非合法時代の日本共産党中央機関紙

複刻版

# 赤旗

万国の
労働者
団結せよ！

☆一九三二・七・五―一九三三・六・一☆

## 第三巻

見本

三一書房刊

非合法時代の日本共産党中央機関紙

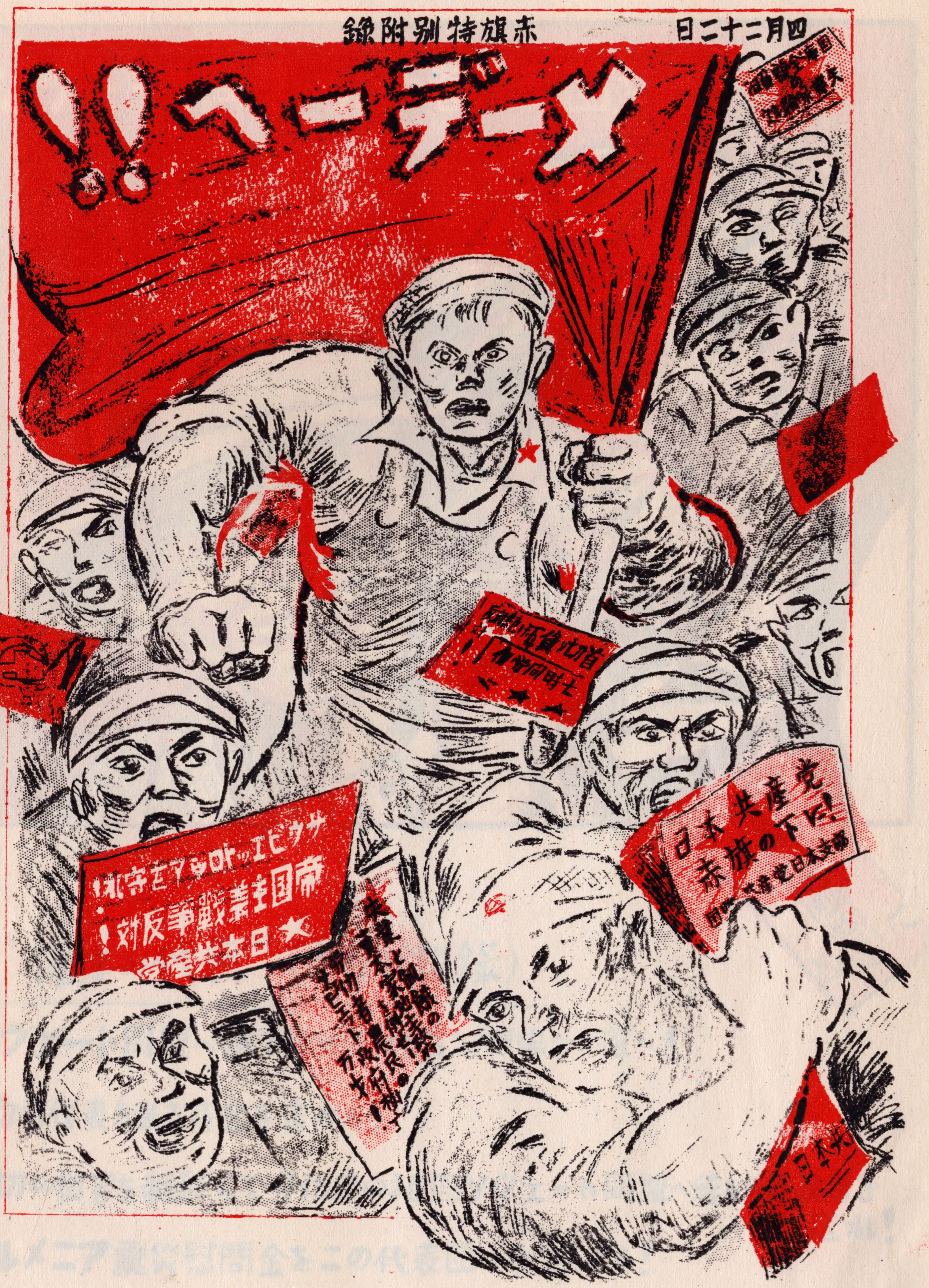
# 『赤旗』

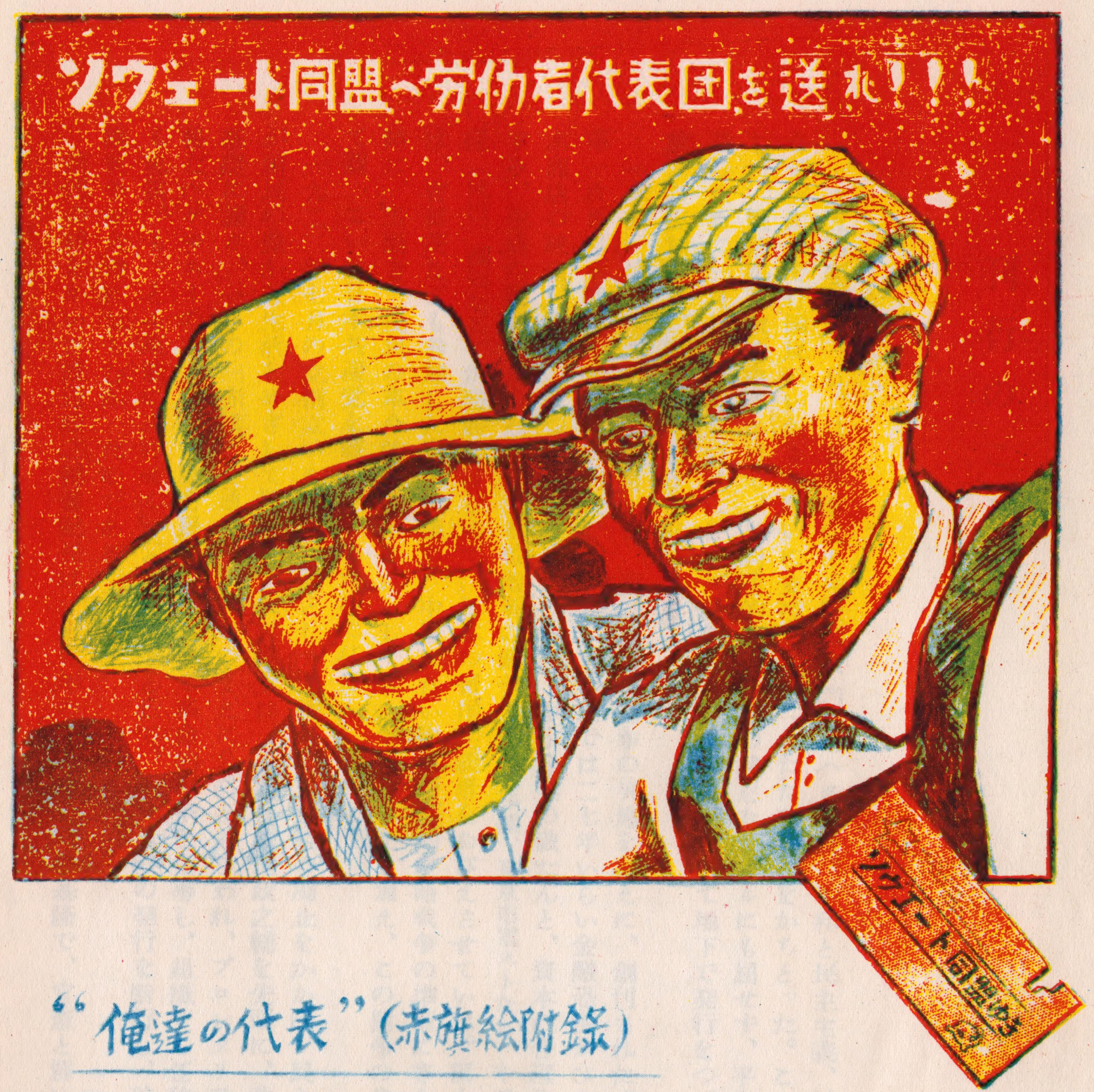
## 第三巻

（第82号＝1932.7.5～
第139号＝1933.6.1）

日本共産党中央機関紙
アカハタ本局編

三一書房刊

赤旗特別附録
四月二十二日
メーデーへ!!
首切り賃下げ反対!
七時間労働制!
サウビエットロシアを守れ!
帝国主義戦争反対!
★日本共産党
失業と飢餓の資本家地主政府を倒せ!
労働者農民の政府ソヴエト万才!
日本共産党
赤旗の下に!
国際共産党日本支部
日本共


ソヴェート同盟へ労仂者代表団を送れ!!!
ソヴェート同盟ゆき

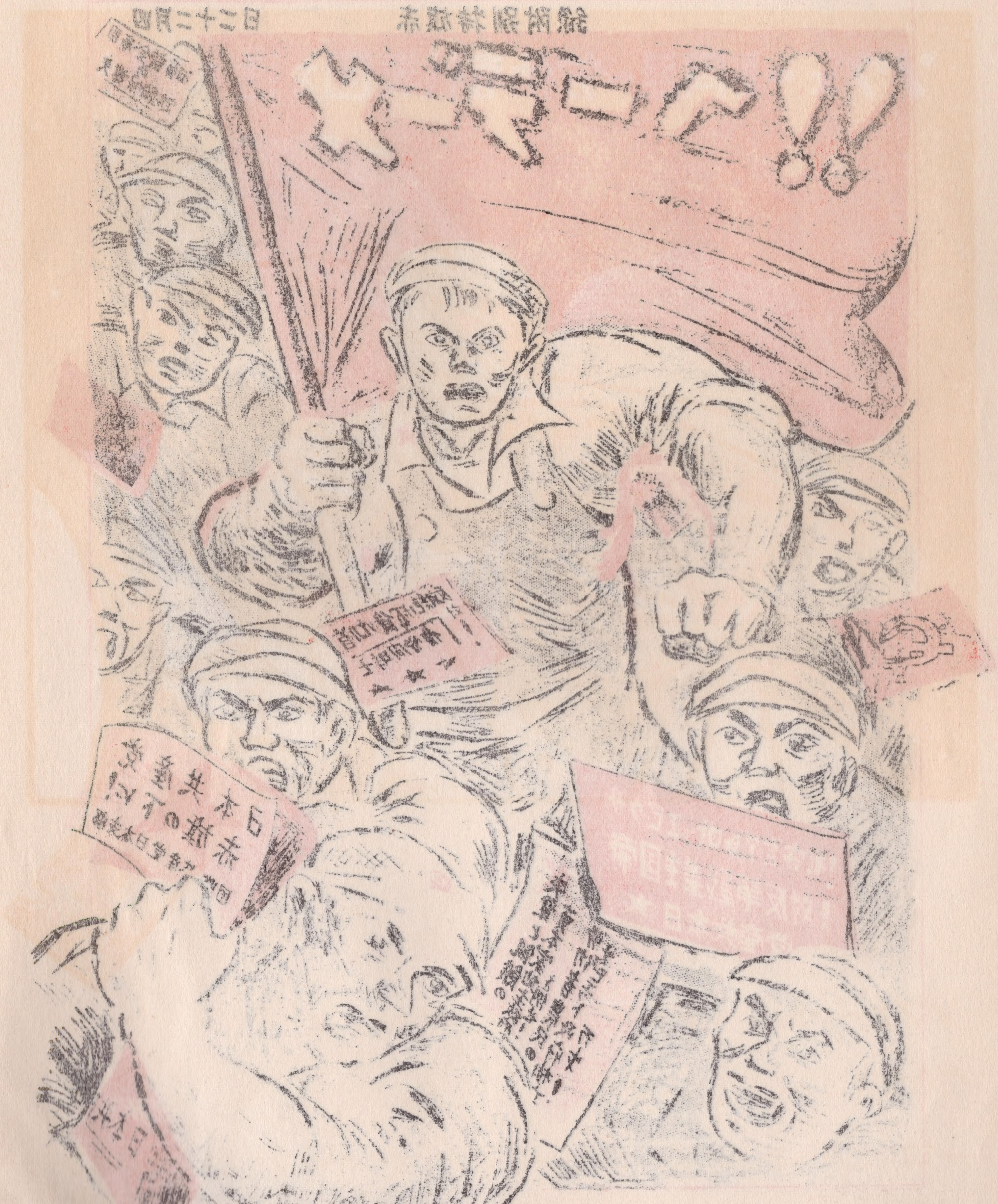
## “俺達の代表”（赤旗絵附録）

ソヴェート同盟へ送る労仂者代表を職場から選べ！

労仂者代表を送る基金を集めろ！

一切の妨害を粉砕じて労仂者の祖国ソヴェート同盟へ我々の代表者を送れ！

アルメニア震災慰問金をこの代表団に委託せよ！


メーデー!!
日本共産党の旗の下に

# 刊行のことば

一九五四年三月一日、日本共産党中央機関紙『アカハタ』は、平和と民主主義、民族の独立を切実にのぞむ国民のいかりと闘いに支持されて、ふたたび日刊をかちとった。この日を記念して、戦前から戦時中にかけて、半封建的な天皇制の残忍なテロルにも屈せず、平和と民主主義のために一貫して闘いつづけた日本共産党が、中央機関紙として地下で発行をつづけた『赤旗』の復刻版を、四分冊にわけて出版する。

『赤旗』は、一九二八年二月一日、第一回普通選挙の実施をまえに、創刊された。それは、第一次世界大戦後の大恐慌の前夜であった。わが国では二七年いらい金融恐慌がひろがり、鈴木商店の破産、銀行の取つけさわぎにつづいて、中小企業の破たんと、資本の合理化政策がすすみ、生活の権利をまもろうとする労働者の闘争（野田大争議、東京市電ストなど）や農漁民の騒擾（秋田、高知など）が発展しはじめて、日本の帝国主義者をおびえさせていた。田中反動内閣は、吉田茂なども参加した東方会議で、中国にたいする強盗的侵略戦争の準備に専念すると同時に、労働者、農民の革命的な闘争にたいしてざんこくな弾圧を加え、この闘争の先頭に立って闘っていた日本共産党を破かいするために狂ほんしていた。

一九二二年七月の党創立いらい、断固として党綱領に天皇制の廃止をかかげ、民主主義とわが国民の豊かな生活をめざして闘っていた共産党は、書記長渡辺政之輔を先頭に、党を大衆的基礎に置き、『この「赤旗」を通じて、大衆のまえに公然とあらわれ、プロレタリアートの厳格なヘゲモニーのもとに、全勤労民衆のあらゆる革命的闘争を指導し、組織する任務をもっとも忠実、もっとも果敢に遂行せん』（創刊の辞）として、『赤旗』の発行を断行し、破滅的な侵略戦争の危機にたちむかったのである。

創刊の辞をかいた渡辺政之輔書記長は、その年の十月に台湾の基隆で、官憲と闘い、虐殺さ

れた。『赤旗』を守り、育てた党内外の革命的な闘士たちが、あるいはたおされ、あるいは捕えられた。『赤旗』もまた、あるいは印刷所を破かいされ、あるいは発送直前におそわれて、欠号となったこともあり、党全体が大弾圧をうけて、一時発行がとだえたこともある。たとえば一九三〇年六月十五日付の第三十三号は、ほとんど全部を敵の手に奪われて、第三十四号の再刊まで（日付は一月二十五日になっているが、二月十五日のあやまり）党は、中央機関紙なしに闘わなければならなかった。また第四分冊の第百八十七号以後は、東京地方版と、関西地方版が発行され、後者が中央委員会の指導のもとに、ふたたび中央機関紙『赤旗』となった。

戦後、日本共産党が合法政党として活動をはじめると同時に、アカハタ編集局は、党史資料委員会と共に、『赤旗』を完全に揃えるため、全党の同志と読者の協力を訴えた。それいらい、今日までに、大部分が集められたが、なお敵の手に奪われて還らないものもある。だが、現在では、これ以上をのぞむことができないので、欠けている部分は、『赤旗』にのこされた傷あととして、このままで出版することにした。なお、ここには中央機関紙として発行されたものだけを収め、地方版は何れも除いてあるが、中央機関紙『赤旗』の号外などは、集められた限り、全部収めてある。

この『赤旗』の歴史は、そのまま、わが日本の労働者階級と国民大衆の不屈のたたかいの歴史であり、こんにちの日本国民のたたかいと国民の綱領——新綱領は、このながいたたかいの経験の土台のうえになりたっているのである。われわれは、日本の革命運動の現在と将来をただしくつかむために、ぜひとも、過去の歴史をただしくつかむ必要がある。この『赤旗』復刻版は、そのための血のにじんだ、貴い資料であることを確信する。

一九五四年五月

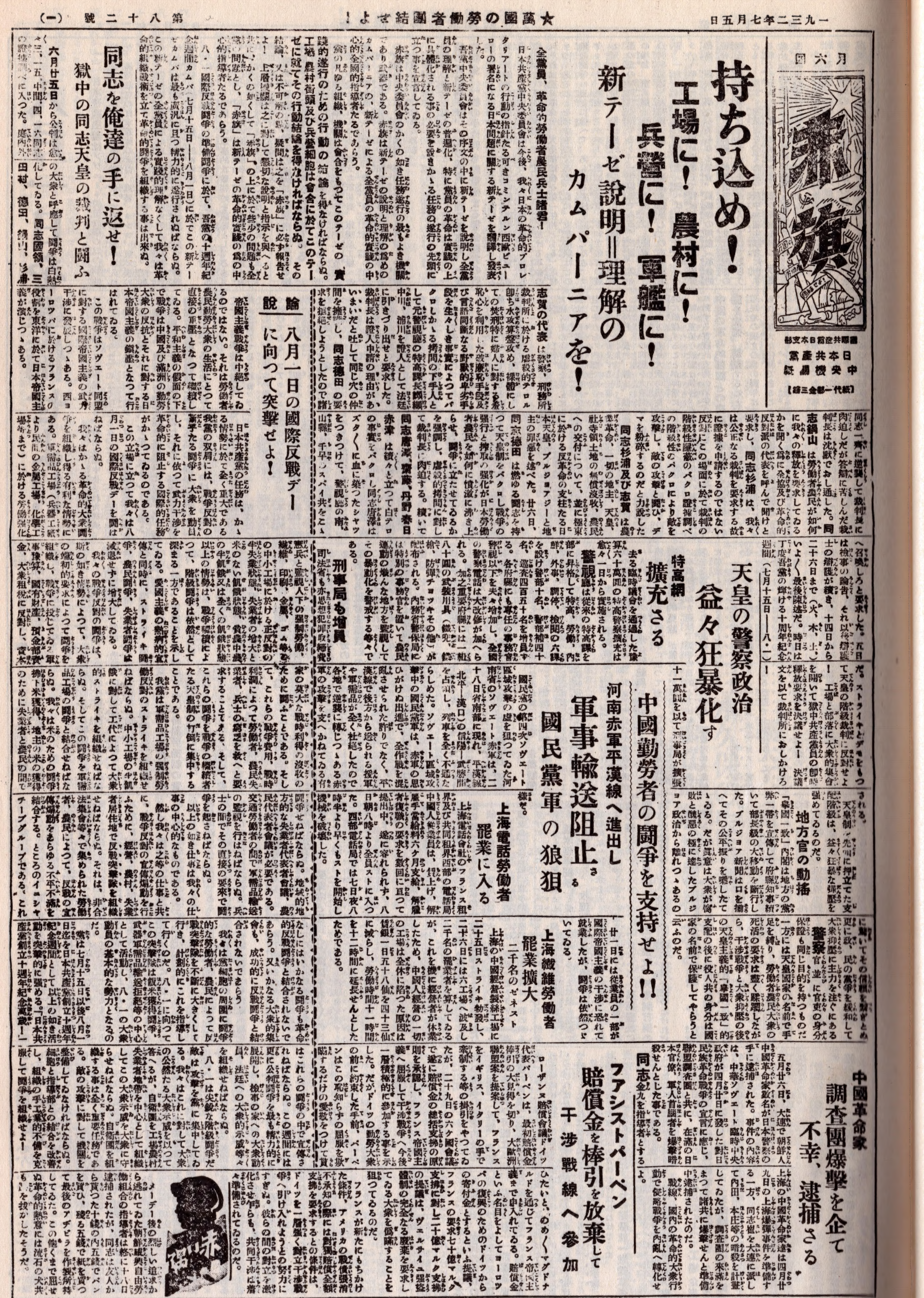
アカハタ本局

---

# 第三巻　目次

口　絵

第39号特別附録
第49号特別附録
はしがき……1
第82号（1932. 7. 5）……5～10
第83号（1932. 7.10）……11～14
第84号（1932. 7.15）……15～20
第85号（1932. 7.20）……21～24
第86号（1932. 7.25）……25～28
第87号（1932. 7.30）……29～32
第88号（1932. 8. 5）……33～38
第89号（1932. 8.10）……39～42
第90号（1932. 8.15）……43～46
第91号（1932. 8.20）……47～50
第92号（1932. 8.25）……51～54
特別号（1932. 8.29）……55～56
第93号（1932. 8.30）……57～62
第94号（1932. 9. 5）……63～66
第95号（1932. 9.10）……67～68
第96号（1932. 9.15）……69～72
第97号（1932. 9.20）……73～74
特別号（1932. 9.22）……75～76
第98号～第99号……欠
第100号（1932.10. 5）……77～84
第101号（1932.10.10）……85～90
第102号（1932.10.30）……91～98
第103号（1932.11. 5）……99～102
第104号（1932.11.10）……103～108
第105号（1932.11.15）……109～114
第106号（1932.11.20）……115～118
第107号（1932.11.25）……119～122
第108号（1932.11.30）……123～128
号外（1932.12. 4）……129～130
第109号（1932.12. 5）……131～134
第110号（1932.12.15）……135～136
第111号……欠
第112号（1932.12.20）……137～142
第113号（1933. 1.10）……143～146
第114号（1933. 1.20）……147～150
第115号（1933. 1.25）……151～154
第116号（1933. 1.30）……155～158
第117号（1933. 2. 5）……159～164
第118号（1933. 2.10）……165～168
第119号（1933. 2.15）……169～174
第120号（1933. 2.20）……175～178
第121号（1933. 2.25）……179～182
第122号（1933. 2.28）……183～184
第123号（1933. 3. 5）……185～188
第124号（1933. 3.10）……189～192
第125号（1933.　　）……193～194
第126号（1933. 3.15）……195～198
第127号（1933. 3.20）……199～202
第128号（1933. 3.25）……203～206
第129号（1933. 3.30）……207～210
第130号（1933. 4. 6）……211～214
第131号（1933. 4.11）……215～218
第132号（1933. 4.15）……219～220
第133号（1933. 4.29）……221～224
第134号（1933. 5. 1）……225～226
第135号（1933. 5.11）……227～230
第136号（1933. 5.16）……231～232
第137号（1933. 5.21）……233～234
第138号（1933. 5.26）……235～236
第139号（1933. 6. 1）……237～240



一九三二年七月五日　★萬國の勞働者團結せよ！　第八十二號　（一）

赤旗　日本共產黨中央機關紙

# 持ち込め！ 工場に！ 農村に！ 兵營に！ 軍艦に！

## 新テーゼ説明＝理解のカムパーニアを！

## 同志を俺達の手に返せ！

獄中の同志天皇の裁判と闘ふ

論説　八月一日の國際反戰デーに向って突撃せよ！

## 天皇の警察政治益々狂暴化す

特高網擴充さる

刑事局も增員

## 中國勤勞者の鬪爭を支持せよ!!

河南赤軍平漢線へ進出し軍事輸送阻止さる

國民黨軍の狼狽

上海電話勞働者罷業に入る

上海織維勞働者罷業擴大

ファシストパーペン賠償金を棒引を放棄して干涉戰線へ參加

中國革命家調查團爆擊を企て不幸、逮捕さる

# 『赤　旗』　全四巻　総目次

## 第　一　巻

はしがき……………………………………… 1
第 1 号（1928. 2. 1）～第26号…………欠
第27号（1929. 3.20）………………… 5～10
第28号～第33号…………………………欠
第34号（1931. 2.25）………………11～17
第35号（1931. 3. 1）……………………欠
三・一五記念特輯号（1931. 3.10）…18～26
第36号（1931. 3.17）………………27～37
第37号（1931. 3.25）………………38～50
第38号（1931. 4. 8）………………51～61
第39号（1931. 4.22）………………62～69
第40号（1931. 4.27）………………70～76
第41号 ……………………………………欠
第42号（1931. 5.17）………………77～90
第43号（1931. 5.31）……………… 91～106
第44号（1931. 6.15）……………107～120
第45号（1931. 7. 6）……………121～133
第46号（1931. 7.15）……………134～149
第47号（1931. 7.29）……………150～158
第48号（1931. 8. 5）……………159～167
第49号（1931. 8.12）……………168～177
第50号（1931. 8.22）……………178～188
第51号（1931. 8.30）……………189～198
第52号（1931. 9. 6）……………199～209
第53号（1931. 9.15）……………210～219
第54号（1931. 9.21）……………220～229
第55号（1931.10. 5）……………230～239

## 第　二　巻

はしがき……………………………………… 1
第56号（1931.10.20）……………… 5～16
第57号（1931.10.26）………………17～26
第58号（1931.11. 1）………………27～43
第59号（1931.11.16）………………44～58
第60号（1931.12.13）………………59～75
第61号（1931.12.23）………………76～92
第62号（1932. 1.21）……………… 93～103
第63号（1932. 3. 2）……………104～113
第64号（1932. 3. 8）……………114～124
第65号（1932. 3.15）……………125～136
第66号（1932. 3.22）……………137～142
第67号 ……………………………………欠
第68号（1932. 4. 1）……………143～149
第69号（1932. 4. 8）……………150～155
第70号（1932. 4.13）……………156～161
第71号（1932. 4.18）……………162～167
第72号（1932. 4.23）……………168～175
第73号（1932. 4.28）印刷中押収さる…欠
第74号（1932. 5.16）……………176～183
第75号（1932. 5.20）……………184～191
第76号（1932. 5.30）……………192～199
特別号（1932. 6. 1）……………200～203
第77号（1932. 6. 5）……………204～211
第78号（1932. 6.15）……………212～219
第79号（1932. 6.20）……………220～223
第80号（1932. 6.25）……………224～229
第81号（1932. 7. 1）……………230～235
特別号（1932. 7. 2）……………236～239

## 第　三　巻

はしがき……………………………………… 1
第82号（1932. 7. 5）……………… 5～10
第83号（1932. 7.10）………………11～14
第84号（1932. 7.15）………………15～20
第85号（1932. 7.20）………………21～24
第86号（1932. 7.25）………………25～28
第87号（1932. 7.30）………………29～32
第88号（1932. 8. 5）………………33～38
第89号（1932. 8.10）………………39～42
第90号（1932. 8.15）………………43～46
第91号（1932. 8.20）………………47～50
第92号（1932. 8.25）………………51～54
特別号（1932. 8.29）………………55～56
第93号（1932. 8.30）………………57～69
第94号（1932. 9. 5）………………63～66
第95号（1932. 9.10）………………67～68
第96号（1932. 9.15）………………69～72
第97号（1932. 9.20）………………73～74
特別号（1932. 9.22）………………75～76
第98号～第99号…………………………欠
第100号（1932.10. 5）………………77～84
第101号（1932.10.10）………………85～90
第102号（1932.10.30）………………91～98
第103号（1932.11. 5）……………… 99～102
第104号（1932.11.10）……………103～108
第105号（1932.11.15）……………109～114
第106号（1932.11.20）……………115～118
第107号（1932.11.25）……………119～122
第108号（1932.11.30）……………123～128
号　外（1932.12. 4）……………129～130
第109号（1932.12. 5）……………131～134
第110号（1932.12.15）……………135～136
第111号 ……………………………………欠
第112号（1932.12.30）……………137～142
第113号（1933. 1.10）……………143～146
第114号（1933. 1.20）……………147～150
第115号（1933. 1.25）……………151～154
第116号（1933. 1.30）……………155～158
第117号（1933. 2. 5）……………159～164
第118号（1933. 2.10）……………165～168
第119号（1933. 2.15）……………169～174
第120号（1933. 2.20）……………175～178
第121号（1933. 2.25）……………179～182
第122号（1933. 2.28）……………183～184
第123号（1933. 3. 5）……………185～188
第124号（1933. 3.10）……………189～192
第125号（1933.　　）……………193～194
第126号（1933. 3.15）……………195～198
第127号（1933. 3.20）……………199～202
第128号（1933. 3.25）……………203～206
第129号（1933. 3.30）……………207～210
第130号（1933. 4. 6）……………211～214
第131号（1933. 4.11）……………215～218
第132号（1933. 4.15）……………219～220
第133号（1933. 4.26）……………221～224
第134号（1933. 5. 1）……………225～226
第135号（1933. 5.11）……………227～230
第136号（1933. 5.16）……………231～232
第137号（1933. 5.21）……………233～234
第138号（1933. 5.26）……………235～236
第139号（1933. 6. 1）……………237～240

## 第　四　巻

はしがき……………………………………… 1
第140号（1933. 6. 6）………………5～8
第141号（1933. 6.11）……………… 9～12
第142号（1933. 6.16）………………13～14
第143号（1933. 6.21）………………15～18
第144号（1933. 6.26）………………19～22
第145号（1933. 7. 1）………………23～26
第146号（1933. 7. 6）………………27～30
第147号（1933. 7.11）………………31～34
第148号（1933. 7.16）………………35～38
特別号（1933. 7.20）………………39～40
第149号（1933. 7.21）………………41～44
第150号（1933. 7.26）………………45～48
第151号 ……………………………………欠
第152号（1933. 8. 6）………………49～52
第153号（1933. 8.11）………………53～56
第154号（1933. 8.16）………………57～60
第155号（1933. 8.21）………………61～66
第156号（1933. 8.26）………………67～70
第157号（1933. 9. 6）………………71～72
第158号（1933. 9.11）………………73～76
第159号（1933. 9.16）………………77～80
第160号（1933. 9.26）………………81～84
第161号（1933.10.10）………………85～88
号　外（1933.10.17）………………89～90
第162号（1933.11. 7）………………91～94
第163号（1933.11.28）………………95～98
第164号（1933.12. 4）……………… 99～102
第165号（1933.12.11）……………103～106
号　外（1933.12.24）……………107～110
第166号（1934. 1.10）……………111～114
第167号（1934. 1.17）……………115～118
第168号～第171号…………………………欠
第172号（1934. 3. 1）……………119～122
第173号（1934. 3. 8）……………123～126
第174号（1934. 3.22）……………127～130
第175号（1934. 3.29）……………131～134
第176号（1934. 4.23）……………135～138
第177号（1934. 5. 5）……………139～142
第178号（1934. 5.14）……………143～148
第179号（1934. 5.29）……………149～154
第180号（1934. 6.20）……………155～158
第181号（1934.10. 3）……………159～162
第182号（1934.10.23）……………163～166
第183号（1934.12. 4）……………167～170
第184号（1934.12.21）……………171～174
第185号（1935. 1.15）……………175～178
第186号（1935. 2. 3）……………179～184
第187号（1935. 2.20）……………185～190

日本共産党再建準備委員会
機関紙第1号（1936. 8. 1）………191～198

赤旗号外（1932.1.30～1933.6.16）………199
号　外（1932. 1.30）………………200～201
号　外（1932. 2. 4）…………………… 202
号　外（1932. 2. 5）…………………… 203
号　外（1932. 2. 6）………………204～205
号　外（1932. 2. 8）………………206～207
号　外（1932. 2.13）………………208～209
号　外（1932. 2.14）…………………… 210
号　外（1932. 2.19）…………………… 211
号　外（1932. 2.26）…………………… 212
号　外（1932. 2.26）…………………… 213
号　外（1932. 2.28）………………214～215
号　外（1932. 3.11）…………………… 216
号　外（1932. 3.16）…………………… 217
号　外（1932. 3.24）…………………… 218
号　外（1932. 7.　）………………219～220
号　外（1932. 9.　）………………221～222
号　外（1932.10. 1）…………………… 223
号　外（1932.10.11）…………………… 224
号　外（1932.10.15）…………………… 223
号　外（1932.10.23）…………………… 225
号　外（1932.10.25）…………………… 226
号　外（1932.10.25）…………………… 227
号　外（1932.10.26）…………………… 228
号　外（1932.10.28）…………………… 229
号　外（1932.10.29）…………………… 230
号　外（1932.10.30）…………………… 231
号　外（1932.10.30）………………232～233
号　外（1932.11. 4）…………………… 234
号　外（1932.11. 5）…………………… 235
号　外（1932.11.14）…………………… 236
号　外（1932.12.　）…………………… 237
号　外（1932.12. 5）…………………… 238
号　外（1932.12.24）…………………… 226
号　外（1933. 6.16）…………………… 239

# 八月一日を準備せよ!!

（一）日本帝國主義はソヴエート同盟攻擊の爲の戰略的地盤としての滿洲を軍事行動に依つて自己の掌中に入れた。滿洲駐屯の日本軍隊の兵員、武器、タンク、航空機の數は只に減少せざるのみか日々急速に增加してゐる。反革命的、白系露人の軍隊編成、戰爭開始のキッカケ作製の爲の系統的活動、革命的勞働者農民の武裝暴動に對する野獸的砲爆擊が絕えず、强力的に繼續されてゐる。

それと同時に、ローザンヌ會議で國際政局が、西歐からのソヴエート同盟への軍事的攻擊開始を議題としてゐるスキをねらつて滿洲國の海關沒收を行ひ、中國分割の最も有利な地位を獲得せんとしてゐる。これは同時にソヴエート同盟に對する軍事挑發の準備でもある。

**强盗的帝國主義戰爭の遂行は亦國內に於ける被搾取者大衆に對する抑壓と搾取の强化てある。**大衆的馘首と勞働條件の惡化はその端的な表はれである。天皇主義、軍國主義、排外主義が此所では全面的に、直接に彈壓の手段とされてゐる。莫大な軍事費、軍需品工場への補助金、預金部からの特別費、資本家地主救濟の爲の數億（例へば生糸保償等）圓の支出は三百萬の大失業者群とその家族の數百萬の勤勞農民、都市小ブルジョアジーの飢餓を代價として行はれてゐる。

軍事的天皇制の下にある日本の支配階級は以上の事が階級闘爭の激化を齎してゐることを正當に評價してゐる。**一錢の賃銀値下げ、一人の馘首、一錢の軍事費、一錢の税金、一粒の小作料も野蠻極まる警察權力の行使なくしては行はれ得ないこと**を充分に認識してゐる。就業勞働者の執拗な闘爭、失業者の飯米獲得及び家賃、水道、ガス、電燈料金免除の爲の大衆的行動、農村に於ける農民暴動の端初的形態に依る續出等は日本に於ける革命の（それは農業革命を、天皇制顚覆を第一任務とする）近付きつゝあることを示すものである。故に、支配階級はこの階級闘爭の激化に備へて、あらゆる手段を講じてゐる。ファシスト、社會ファシスト、愛國主義者平和主義者の殘る所なき利用と、警視廳內の治安部（これは勞働者運動彈壓の爲の特別前衛隊であり、一指導部である）設置、巡査の增加、憲兵隊と警視廳との協力（內務大臣と陸軍大臣との特別協議）、在鄕軍人團、青年團をも動員しての市街戰演習、一定區域の全體的家宅捜索（例へば東京玉の井の「ペラ〳〵事件」、西田税射殺に關聯して行はれたるが如き）、勞働者、農民、學生のあらゆる集會、組織等の解散（革命的組合、モップル、反帝同盟、勞働者診療所、文化團體等の殆んど全ての會合は――たとへそれが數人のものであらうとも――解散、檢束となつてゐる）、就中共産主義者に對する前古未曾有の彈壓、迫害等々は一聯の系統を持つ**反革命的勢力の來るべき革命に對する準備であり**、帝國主義戰爭の强行と不可分離の關係にある。

かくて、帝國主義戰爭が勤勞被搾取者大衆の日常生活に對する直接の壓迫であること、**天皇制に對する闘爭と勞働者農民の日常經濟的要求の爲の闘爭との間を萬里の長城に依つて隔離し得ない**といふこと、戰爭は政治の異なれる形態であり、政治は集中化された經濟であることが今までになく明白となつてゐる。一九三二年八月一日に行はれる國際反戰デーは、勞働者農民大衆が**大衆的行動（ストライキ、デモンストレーション）に依つて、直接に帝國主義戰爭遂行を妨害し、帝國主義戰爭を天皇制打倒のための、勞働者農民政府樹立の爲の內亂に轉化する爲の闘爭に於いて一時期を劃する歴史的日として闘はれねばならぬ。**

（二）**日本共産黨は、**（そして我黨のみが）帝國主義戰爭を支持してゐる社會ファシスト、ファシスト、僞黨派に反對しつゝ、帝國主義戰爭反對の闘爭を續けて來たし、且つ續けてゐる。ファシズム反對といふ表面丈け「革命的」に見せかけつゝ、現存せる警察的軍事的天皇制の壓制に對する大衆の注意を外らさせ、工場內、農村等に於ける被搾取者大衆の資本家、地主に對する日常闘爭を實際的に裏切つてゐる「左翼」社會ファシストのかけひきに對しては特に力を入れて闘爭した。

我黨の積極的活動は勞働者農民大衆の間に、帝國主義戰爭からの重壓に反對する闘爭を捲き起す最も重大な要因となつてゐる。出征兵士の家族救濟、出征兵士の職業保證の爲の闘爭は東京、大阪等の多數の工場で行はれた。「**戰爭する金てメシを喰はせろ！**」のスローガンは失業者大衆の間に普遍化されつゝある。學生大衆も戰爭反對のデモンストレーションを組織して革命的勞働者農民の闘爭に相和して闘つた。現在起りつゝある反戰闘爭は多くの場合自然發生的に行はれてゐるとは雖も多かれ少なかれ我黨の政治的組織的影響の下にある。

（三）併し乍ら帝國主義戰爭に反對する我黨の活動は未だ遠くその全任務を果してゐない。上海及び滿洲に於ける兵士の反戰活動、軍艦內の革命的活動が全く不充分であり且つそれらの內部で起された兵士、水兵の革命的活動を工場、農村へ普及する仕事すら未だ充分ではない。工場內、農村、鑛山、鐵道等で戰爭と直接に結び付いた日常生活上の抑壓を大衆闘爭へ組織すること、失業者及び飢饉地方の農民大衆の現實的要求をとりあげて闘爭を計畫的に組織することが非常に不充分であつた。特に重要な缺點は朝鮮、中國の勞働者農民の革命的烽起に對する實踐的支持の不充分である。**出征兵士と朝鮮、中國の革命的部隊との交驩、革命軍との共同的行動を宣傳、煽動すること**が殆んど行はれてゐなかつた。殖民地の獨立の爲の闘爭は帝國主義國の勞働者農民に課せられた重大な任務であること、**派遣軍の即時撤退**が何時の時よりも今日こそ最も强力的に要求されねばならぬのである。

我黨は大衆の間にある革命的エネルギーの最大の發露の爲に必要な全ての手段を未だ採り得ずに居る。我々は大衆の革命的進出のテムポに甚だしく後れてゐる。八月一日への準備は正に以上の弱點の急速なる克服、黨の立ち後れの克服、コミンテルンの新テーゼの普遍化、天皇制に對する集中的攻擊、我黨創立十週年をよりよく記念する爲に精力的に行はれねばならぬ。

（四）**然らば如何にして國際反戰デーを準備すべきか？**

（イ）戰爭遂行に際して決定的役割を演ずるところの海員、國鐵勞働者、製鐵、造船、陸海軍兵器、軍需品工場、飛行機製作所、化學工場の勞働者大衆の間に於いて、「**勞働强化、强制殘業、有害作業、科學的管理法**（例へば神戸製鋼）**反對の闘爭、賃銀値上げ、最低賃銀日給制の確立、賃銀低下を伴はざる七時間勞働制の實施、革命的工場委員會、工場世話役團の設置**」の爲に闘爭を系統的に準備し、組織しなければならぬ。「**監獄的な勞働監視**（例へば三菱のヤグラ上からの監視）**監獄的寄宿舍制度の廢止、ストライキに對する警察的軍事的天皇制の彈壓反對**」の爲に大衆を準備しなければならぬ。

「平和主義、愛國主義の假面の下になされる戰爭の合理化、の欺瞞性、戰爭が直接に勞働者大衆に對する抑壓であることを事實に基いて說明すること、戰爭をなくする唯一の方法は天皇制を倒し勞働者農民の政府を樹立することのみであることを**地球の六分の一を占めるソヴエート同盟に於ける社會主義建設の成功的實績**で廣く煽動すること、現在行はれてゐる戰爭の帝國主義的性質、反革命的性質をバクロすること等が精力的に行はれねばならぬ。

重要企業には**軍需品輸送監視の爲の突擊隊又は委員會**を大衆的に組織し、最も急速に事實を廣汎に流布し、輸送を不可能ならしめる爲に必要な、しかも大衆的な方法が講じられねばならぬ。**ストライキ、デモンストレーション、イタリア式ストライキ**等の形態は最も効果的である。又これらの大衆闘爭を出來る丈け廣汎な範圍で組織する爲の**職場代表者會議工場代表者會議の**開催を計らねばならぬ。

以上の活動を最もよく遂行せんが爲に**工場、企業新聞**を發行することは全く重要なことである。大衆的據金と大衆的參加に依るこの種の新聞を是非發行する樣に、而して各職場、工場地域的に社會主義競爭を行ふ樣に活動しなければならぬ。

（ロ）**失業者、半失業者**の間で、我々は飯米の獲得の爲の闘爭を展開せねばならぬ。東京三河島の失業者大衆が一人約一升宛の**拂下米無料給與**を役場に要求してこれを獲得した。更に大衆闘爭に依つて**ガス、電燈代、水道代、家賃の實質的免除**が獲られだ經驗も少くない。最初には奉賀帳の如き廻狀で闘爭の目的と方法を宣傳し、大衆の署名を求め、それを基礎として方面委員、區役所に大衆的に要求してかくとくしたのである。

「失業者半失業者に拂下米を無料乃至五―八割引で配給せよ」といふ闘爭を組織すること「家賃、水道、ガス、電燈代の免除」の爲の闘爭をあらゆる形態で大衆化すること、職業紹介所又は居住地を中心とする失業者及びその家族の大會、**飢餓行進の組織**、失業者委員會、「失業者の家」の結成、一地區、一都市、一地方の失業者代表會議、就業勞働者との共同會議の組織等の爲に精力的に活動しなければならぬ。

帝國主義戰爭と警察的軍事的天皇制こそが現在の如き多數の半餓死的大衆を生んでゐるのだといふことを廣汎に煽動しなければならぬ。數十名の失業者を滿洲國へ送ることで失業問題が解決されるかの如く見せかける支配階級の欺瞞政策とそれを支持するファシスト、社會ファシスト共の厚顔無恥を徹底的にバクロしなければならぬ。尨大な軍事費こそ勞農大衆の生活を犧牲にして出されてゐるものであり、資本家地主の利益の爲めに戰爭が行はれてゐるのであることを說明し、「**軍事費で失業者に喰はせろ！**」といふスローガンの下に大衆的闘爭を組織しなければならぬ。

（ハ）**農村**に於ける反戰活動は異常に重要な任務である。それは日本軍隊の八三％が農村出身者に占められてゐることによつてもであるが、特に切迫しつゝある農業革命の見地からして重要である。農民の壓倒的多數を戰爭反對の闘爭に組織することは帝國主義軍隊の內部から崩壞を促進せしむる決定的條件であり、帝國主義戰爭を內亂へ轉化すべき最も重要な要因である。

九州の福佐及び東京、大阪、名古屋、新潟を中心とする農業地帶、東北、中國、四國の主要農業地帶、北海道等で集中的に活動を行ふこと、それらの地方へ勞働者を特別に派遣すること、**勞働者と農民との間にそれ〴〵の代表者を交換し、**大衆的集會で各自闘爭の經驗を交換すること等は工場勞働者の間に農業革命の主要性とそれが都市プロレタリアート自身の闘爭であることを理解させ、積極的にその仕事を遂行させる爲に必要かくべからざることである。

農村に於ける反帝國主義戰爭も亦都市に於けると同樣に大衆の日常要求と切り離しては行はれ得ない。それなしですら喰ふや喰はずの農民は戰爭の開始に依つて更に大なる重荷を背負はされてゐる。**飛行機「愛國號」の據金は農民の持つてゐる最後の一枚の着物までも掠奪した。**十錢の「愛國號」費用の爲に大の男が十貫目の桑葉をつまねばならず、五十錢の爲には「青豆」をトラック一臺に積まねばならぬ。軍事的警察的天皇制國家は一粒の米も殘さずに、更に又、一人の娘も殘さずに税金として、借金の利子として、肥料代として農村から掠奪した。從つて、現在「**飯米獲得闘爭**」を農村で開始することは最も重要であり、必要である。「**收獲期まで米を無料配給**」或はより端初的な「拂下米を五―八割引の價格で收獲期まで貸與へよ！」等の闘爭を直ちに捲き起し、「**小作料全免**」「**借金の棒引き**」（モラトリアムではない）、「**貧窮農民に對する税金の免除**」より、**土地沒收、天皇制打倒の爲の大衆闘爭**にまで發展させる樣に仕事を進めなければならぬ。

農民の大衆的闘爭組織としては我黨が提唱し、且つ實踐に於いて既に多くの効績をあげてゐる**農民委員會**の形態が全く適當である。名稱にこだわらざる實質上の農民委員會を作り、大衆の日常的要求をとりあげて闘爭しつゝ、その過程に於て天皇主義――長い間、日本の農民を半餓死と奴隷的情態に陷入れて來たこの主要な敵――の階級的本質をバクロし、帝國主義戰爭の直接の遂行者である天皇制に對する闘爭を强力的に行はねばならぬ。

在鄕軍人會に對する闘爭、青年團、青年訓練所に對する闘爭を組織しなければならぬ。

（ニ）**工場、企業**に働く勞働者及び失業者の運動、農村に於ける大衆行動にそれらの人々の**家族を動員すること**が必要である。老人、子供、婦人を示威運動の先頭に立てること、資本家、地主の邸宅に頑張らせること等は既に經驗が示せる如く可成り有効である。此の場合最も重要なことは家族の動員が計畫的に行はれ、それが重要な闘爭手段として、闘爭の中の重要部隊として常に考慮されてゐなければならぬといふことである。而してその見地から、改良主義者共とは全く反對に、闘爭の最初から家族の動員が計畫されねばならぬ。

（ホ）**陸海軍內部**に於ける我々の活動では兵營及び軍艦內に黨細胞を作る爲の積極的活動と相俟たねばならぬ。**兵營所在地、軍港地帶の工場勞働者は先頭に立つて兵士、水兵との交驩を組織しなければならぬ。**軍隊內へ計畫的に、系統的に、組織的に階級闘爭の事實を持ち込まねばならぬ。外出又は上陸する兵士、水兵に對して各工場或は部落、又は黨細胞では社會主義競爭で文書、ビラ等の配布や、彼等との談し合ひ等が行はれねばならぬ。集團的に兵營、軍艦へ手紙を送り、それを大衆的に讀むことがあらゆる地方で行はれねばならぬ。

**特に**滿洲、朝鮮へ派遣されてゐる兵士に對しては勞働者農民がやつてゐる實際闘爭を出來る丈け悉しく、而して出來る丈け頻繁に且つ巧妙に（何故なら沒收される危險がある）兵士の許へ送られねばならぬ。兵士、水兵の間にソヴエート同盟及中國赤軍のことを、更に又、革命的パルチザン隊のことを說明し、赤軍への大衆的移動を煽動しなければならぬ。

最も重要なことは兵營、軍艦內に黨細胞、革命的グループ、兵士、水兵委員會を結成することである。軍隊內の活動は最も嚴重な祕密的活動を要求するが、それ丈けに運動は大衆的に起す樣にされねばならぬ。その爲には「**兵士水兵の待遇の徹底的改善**」「**入營兵士、水兵の家族の生活保證**」「**兵營、軍艦內部に於ける無茶苦茶な專制的命令及び苛酷な私刑、罰則反對**」「**讀書集會通信の自由**」「**勞働組合農民組合政黨への加入の自由**」等々の要求の下に活動を展開しなければならぬ。これと同時に農民、勞働者の要求を掲げて精力的に宣傳煽動しなければならぬ。勞働者農民が兵士、水兵の要求を掲げて闘爭しなければならぬことは又云ふまでもない。

これ等の闘爭を通じて天皇制の顚覆、將校の武裝解除、勞働者農民の赤軍創設の宣傳が行はれねばならぬ。

（五）**すべての闘爭は下からの階級統一戰線戰術**の正しい適用によつて行はれねばならぬ。ファシスト、社會ファシストの欺瞞的驅け引き又は直接的攻擊と闘爭することなしには如何なる闘爭も、就中帝國主義戰爭反對の闘爭もあり得ない。

八月一日には、以上の如き準備活動によつて**工場企業農村、兵營、軍艦、戰線等て大衆的集會、ストライキ、デモンストレーションを組織せねばならぬ。**

今迄に見られた如きセクト主義的傾向はこの闘爭を通じて全く克服されねばならぬ。

八月一日の反戰デモ、ストライキ、集會は到る所に於いてビラ、傳單、ポスター、落書等によつて廣汎に豫告されねばならぬ。

勞働者、農民、一般使用人、都市貧民、兵士、水兵の間に「**帝國主義戰爭反對**」「**ソヴエート同盟及革命中國の擁護**」、「**中國朝鮮、台灣の駐屯軍の即時撤退**」

（三面へ續く）

---

# 八・一反戰デー目指して勞働者農民の反戰大衆闘爭を起せ！

## 軍需品製造工場、交通運輸産業から
## 代表を選んで直ちに反戰行動委員會を作らう！

反戰行動委員會は、武器の製造輸送狀態を調査し勞働强化の狀態を監視する委員會でも、又武器製造反對闘爭委員會でも、軍需品製造による勞働强化反對闘爭委員會でも、又、八、一デー闘爭委員會でも、それは具體的狀態によつて作らう。

今は戰爭に反對する行動が問題なのだから我々は、こういふ委員會を我々の組織黨員革命的勞働組合員が存在してゐる金屬化學、交通運輸の企業から作つて行かう！　その場合一地區に限らず地方的に又同一産業に於る他地方の工場も含めた委員會を作つていゝ。例へば東京神奈川の各軍需品關係工場交通運輸産業から作る事が出來る。之を作つて、その具體的な軍需品製造の工場の中からの曝露を統一的にやつて、全工場勞働者に呼びかける事によつてこの委員會を廣汎な統一戰線の基礎の上に作つて行く事ができる。

この委員會によつて本當に武器製造のサボ、阻止、故障を起す行動を指導する事、これが現實の反戰行動として起されねばならぬ。

獨自な反戰ニュースはこの委員會のみによつて發行されるべきものでもない。嘗つて黨の大阪市委員會によつて反戰ニュースが發行され東京市委員會も之を發行したが、その後之は中絕の形になつてゐるがこのニュースは中絕する事なく獨自の反戰の文書として發行しなければ駄目だ。

反戰の報導は唯一つ我々の側からのもののみに限られてゐる。大衆は之に對して非常に關心を持つてゐる。こういふ未組織の大衆の間へ廣汎に擴めるための持ちこみの方法が計畫されなければ駄目だ。之らの大衆を恒常的な反戰文書の購讀者とする事が必要だ。だから反戰の文書は何よりも具體的で判り易く書かねば駄目だ。未組織の勞働者は勿論、失業者長屋のおかみさんに迄解るやうに書くこと。

八、一デーとは何かといふ宣傳もまだ充分行はれてゐない。八、一デーの國際的意義を黨の發表された方針に從つて廣汎に勞働者失業者長屋の中に迄宣傳せよ！

★**軍需品製造金屬化學の重要工場及び鐵道電車港灣の勞働者て直ちに反戰の行動委員會を作れ！**

★**八・一デーの宣傳を廣汎な大衆の內に行へ！**

★**失業者大會、長屋大會の中にまで反戰文書を持ちこめ！**

## 戰爭の勞働强化に反對せよ！
## ガスマスク製造工場に
## 爆發的氣運
### 黨のビラ續々まかる

（城北通信員）サボタージュを起した城北のガスマスク工場には、從業員の出勤時間に黨のビラが撒かれ、工場の大衆は緊張しきつて口を開くものもなく、緊張し切つて爆發するばかりの雰圍氣が漲つてゐる。ビラに書かれた事は皆本當だと無條件に贊成してゐる事は明かだ。

そこへ更に工新式のビラが撒かれ、爆發の機運を待つばかりだ。大衆は誰か口火をつけるのを待つてゐる。

★**率先して職場大會開催の提唱に立て！**

★全工場に從業員大會を開け

★闘爭委員會を作れ

## 私の所もガスマスクで
## 一ケ月給料十圓

城北婦人通信員

私達の工場は男女約八十名で毒ガスマスク等の製造をやつてゐる。一ケ月の收入は全部で十圓、これでは食ふ丈も足りない。本は讀みたくも讀めぬ。××××女工さんが先日市外の某映畫館で松竹の「生活線ABC」を見て女工さんの生活が仕組んであつたのでヒドク感心し、それから職場では皆よるとさはるとその活動の話をした。とう〳〵原作を讀みたいと云ふので借りて來て皆で休憩の時など讀み合ふことにした。ところが活動は面白かつたが原作は餘りくど〳〵しい事ばかり書き立てゝゐるので一同すつかり興味を失つてしまつた。その爲め此の本を中心に皆を集める計畫は失敗したが、熱心な人で讀みたいと云ふ人も一人二人あるので廻して讀んでゐるつく〴〵この失敗から、大衆的なプロ小說がほしいと思つた。一ケ月十圓の收入でも、又さうであればある丈女工さんの文化的要求は切實だ。文化サークルとか、觀劇グループとかある事も聞いてゐるが本を買ふ金、芝居を見る金のない私達にはそれも出來ない何かいゝ大衆的なプロ小說の本が一冊ほしい。

## 本工を臨時工に代へ
## 爆彈九千個製造
### 龜戸の日立製作所

（一通信員）

**龜戸**の日立製作所では十センチの陸軍空擊用爆彈の民間で請け負ふ一萬五千個の中九千個を今徹夜で製作してゐる。これは今度で二回目だが前に割安で拵へて納めたので澤山の注文が取れたと會社はホク〳〵してゐる。

その割安に拵へたといふわけは、ふだん七時半から四時まで晝休三十分の勞働時間であつたのを、侵略戰爭以來交替制徹夜で作業させ、その上少人數宛目立たぬように**馘に**しては四五名宛期限付で雇ひ入れ、本工を臨時工に代へることによつて賃銀や勞働條件を低下し、勞働强化を徹底的にやつて文句は言はせまいためである。

## 八・一目指す大企業の闘爭

## 市營バス
## 新宿車庫蹶起
### 從業員大會で解雇反對！

三千名首切のために些細の失策を見つけては無手當解雇の口實にしてゐる市電では、廿九日午後新宿の市バス運轉手荒木君が勤務上不法な事をしたと無理押つけに諭旨解雇したので、同車庫の從業員は卅日午後一時から從業員大會を開いて解雇反對の闘爭に起つた。

同樣の解雇が全部の各車庫にあるので、新宿車庫の闘爭によつて、**各車庫も續々動搖を起してゐる。**

★解雇反對のストを起せ！

★各車庫に賞與手當減廢反對の職場大會を開け！

## 「この際だから」と
## 二千名解雇反對
### の絞殺に躍起のダラ幹
### 三菱長崎造船所

既報の如く三菱長崎造船所二千名の大量解雇は本月中旬に迫つたので全從業員は不安に動搖し、休憩時間等に對策をねつてゐるが官僚ボス共は即時ストを敢行せよとの空氣が濃厚になつて來たのに驚き「さうしては會社側に乘ぜられ、その上この際だから市民の反感を買ふ恐れがあるから造船所の國營運動を起さう」と躍起になつてストを未然に絞殺し、安々と首切りをやらせようと說き廻つてゐる。陸海軍工廠の大量馘首がドシ〳〵やられてゐる時國營になつたからとてどうして首が保障されるか！　全從業員はこの官僚ボス共の裏切りを蹴飛ばして從業員大會を開きその席上でスト委員會を選出して即時ストで闘へ！

★**即時長崎造船所二千名解雇に働きかけよ！**

## 擴大する配給米獲得闘

## 水久保の失業者
## 高田町役場に押かく
### 飽迄米を！と失業者懇談會

（城北通信員發）六月廿五日朝、三河島の闘爭に刺戟された前號所報の水久保居住の失業者大衆約四十名は、高田町役場に押しかけ町長に會ひ左の嘆願書を提出した。

一、**配給米を與へよ！**
大人一人一日一升
家族ある者には二升
一、**失業者は全部登錄せよ！**

ところが町長は米の事は方面委員に相談しろなど〳〵中々こちらの要求を入れないのみか警察へ電話をかけパイを呼び要求を一蹴しやうとしたが、四十名の大衆はあくまで頑張り、遂に「それでは押しかけた人々の實狀を調査して二十七日に支給しやう」といふ言質を取つて引き上げた。その際代表が二名檢束されたが直ちに放免、もしも廿七日に米をよこさなかつたその時はもつと〳〵多勢の大衆を動員して押しかけようと、巣鴨、高田の兩紹介所、市川前山の各立場を中心に、失業者懇談會を開いて準備中だ。

## 電燈は切られ
### 水も止められ

尾久町日暮里町邊の勞働者失業者街の狀態はひどいものだ。家賃は警官、スパイ、ゴロツキ、家主の脅迫で少しづゝ收めさせられてゐるが、電燈料水道料は收められず、電燈を切斷された家は尾久町二百戸、日暮里町四十戸に達し、水道料は支拂を條件に家主から鍵を借りてゐたが近頃メートル制になつて、共同で使用した料金を全部の頭割（子供も一人前に）で支拂ふ事になつたので、鍵を他人に借せば料金は高くなるのでお互に借す事できず、これで失業者は水も使用できなくなつた日暮里では**水道の鍵を取上げられた家六十戸**といふ有樣である。

☆**電燈水道を只にしろと居住者の懇談會を開こう**

## 軍需品關係工場
## 交通運輸産業
## から
## 通信員を送れ

★**武器彈藥その他軍需品製造と武器軍隊を輸送する交通運輸産業の黨員勞働者諸君！**

★諸君は赤旗に毎號軍需品工場の戰爭のためのひどい勞働强化の通信を見てゐるだらう諸君の工場企業でも同じ狀態が行はれてゐるに相違ない。

（一）**諸君の工場の軍需品製造狀態を赤旗に通信してくれ**爆彈製造が一ケ月どの位か、戰爭開始以來どれ位殖えたかガスマスクその他被服電信電話がどれ位の數量註文されてきたか。それを戰爭開始前と比較して通信して貰ゐたい。又何月何日どこのどの位の軍隊・武器をどこへ向つてどんな風に輸送運搬したかを通信せよ！　それからその爲の勞働强化の狀態

（二）**諸君の勞働强化の狀態**賃下、强制殘業臨時工の雇入工場の警戒狀態の變化等を通信してくれないか。

★**軍需品關係工場交通運輸勞働者諸君！　諸君の職場で戰爭計畫の遂行を監視せよ！**

そして赤旗に通信を送れ！

今迄通信は東京のごく小部分に限られてゐる。地方の諸君の通信を送られねばならぬ。組織のある工場の諸君は責任をもつて**戰爭反對の一つの實踐的行動として、**これ丈のことを至急、赤旗に通信せよ！

**延引するな！停滯するな！直ちに書け！送れ！**

（第二面から續く）

「**食と土地と自由の爲の人民革命**」、「**帝國主義戰爭を天皇制打倒の爲の勞働者農民政府樹立の爲の內亂に轉化せよ！**」のスローガンをあらゆる方法で持ち込まねばならぬ。かゝるスローガンの下に於ける大衆闘爭のみが經濟危機からの現在の半餓死的情態からの革命的活路であることをたゆまず宣傳煽動しなければならぬ、

（六）帝國主義戰爭が既に始められてゐること、農村では農民暴動がより大々的に（小さいもの〳〵既に起りつゝある）行はれんとしてゐること、都市勞働者革命的烽起へ近付きつゝあること等の條件は今年の八月一日及びその前後を通じて警察的軍事的天皇制の兇暴な彈壓が襲ひかゝるであらうことは疑もない。巡査の身分保證法の制定は在鄕軍人團內部での特別部隊の編成と共にそれ〴〵の組織的準備を意味する。勞働者農民はかゝる彈壓に對して**自分自身の自衛團の創設**を以つて答へねばならぬ。勞働者農民の大衆闘爭（大衆的集會、ストライキ、デモ）及び組織は大衆的自衛團による防衛なしには全く不可能である。日常闘爭の激發はこの自衛團結成の好時機である。勞働者農民は自ら武裝することによつてのみ自己を防衛し得るといふ思想を宣傳し、嚴格な規律を有する大衆的自衛團が作られねばならぬ。それは迫りつゝある日本の革命的爆發にとつても、亦今日の大衆的闘爭にとつて是非必要である所の軍事科學の實踐的應用を必要とする。組織的な、訓練ある自衛團の統一的行動なしには最新最良の武器、軍器を有する階級敵の襲擊を防衛し得ない。

（七）**異常に緊張せる時**に迎へられる今年の八月一日に際し我黨の全機關は最も組織的に、計畫的に、献身的に活動しなければならぬ。**大衆的活動方法への轉換は黨員自身が大衆闘爭の先頭に立つてのみ最も効果的に行はれ得る。**

敵の襲擊によつて我黨組織の一部が破壞される樣なことがあつても直ちに連絡を回復する爲の萬全の方策が講じられてあらねばならぬ。黨の各機關では責任者と同時に必ず副責任者が決定され、後者は如何なる時にも上級及び下級機關との組織的結合を回復し得る樣に準備されてゐなければならぬ。企業細胞に於いては公然と活動するものと全く祕密に活動するものとの仕事が分化され、しかも兩者の活動が統一されてあらねばならぬ。地方委員會は最も重要な工場細胞との間に特別の連絡方法を講じて置かねばならぬ。

最後に、八・一デーへの準備は黨の上から下まで**鐵の如き政治的統一と規律の下に**行はれねばならぬ。新テーゼの基礎の上に立つてすべての細胞、機關には帝國主義戰爭に反對する大衆闘爭を組織する爲に献身的に活動しなければならぬ。共産主義者は大衆闘爭の實踐によつて自己批判し、誤謬の訂正、弱點の克服を期さねばならぬ。大衆闘爭を通じて我々は我々の陣營內にもぐり込む。スパイ、プロヴァカートルの撲滅、右翼日和見主義、「左翼」宗派主義的偏向を、立ち後れを克服しなければならぬ。

**同志諸君!!　我黨の革命的スローガンの下に廣汎なる大衆を動員すべく不屈不撓活動せよ!!　被搾取者大衆の日常利益のための闘爭と革命的階級闘爭とを巧妙に結び付けよ!!　光榮ある我黨の十周年を記念せよ！　帝國主義戰爭を勞働者農民の勝利ある內亂へ！**

**軍事的警察的天皇制顚覆！　地主の天皇及び寺社所有の土地沒收！　七時間勞働制及び勞働者の狀態の根本的改善、階級的勞働組合の組織と活動の自由!!　殖民地の解放！　ソヴエート同盟及び中國革命の擁護!!**

**米と土地と自由のための・勞働者農民政府のための・帝國主義戰爭及び警察的天皇制顚覆のための人民革命萬歲!!**

一九三二年七月一日

**日本共産黨中央委員會**

# 八・一デー目がけて農民委員會運動を起せ！

## 裏日本一帶の農村
## 大旱魃、大虫害に襲はる
## 農民委員會運動を起せ！

北海道、東北、北陸の裏日本一帶の農村は今ひどい旱魃と虫害に襲はれてゐる。旱魃は特に秋田と山形が一番ひどい。秋田の

**平鹿**郡では六月廿五日現在で全反別の一割、千三百六十町歩がまだ植付けられてゐない。山本郡では一村だけで約四五十町歩程の植付けの出來ぬ田を持つてゐる。又折角田植の濟んだところでも水不足のため枯れかけてゐるのが平鹿郡だけで約五千町歩に達してゐる有樣である。山形縣でも同じだ。米作地庄内地方及び村山地方共に大旱魃で田には龜裂が入り眞白な埃が立ち上つて慘狀を呈してゐる。その他青森、新潟、石川なども同じやうに旱魃に苦しんでゐるがその上新潟、石川の如きは全縣下にうんかその他の害虫が發生してゐる。

**その** ため所々方々で鎌や鍬で武裝した百姓達が灌漑堰や貯水池口に頑張つて一滴の水でも自分達の方に取らうとして小競合（水喧嘩）を演じてゐる。だがこの大旱魃では喧嘩した所でどうしやうもないので秋田平鹿地方の農民は損得に構はず揚水機やポンプを据付け地下水を掘るなど莫大な費用をかけて晝夜の別なく必死の努力を續けてゐる。そのため大小二百數十臺の揚水動力機を使ひ增田電氣會社から買つてゐる動力は一日六百馬力に上つてゐる。しかし馬も家財道具も賣り盡し娘まで賣つてゐる百姓達にはとてもこの機械を使ふ力はない。そこで大館町の農民は去る廿四日

**大擧**して役場に押かけ旱魃施設を顧みぬ町農會幹部の總辭職を要求し、それから女房達を加へて關係各地主宅に押かけ土間一ぱいに頑張つてたがきゝ容れぬので更に大衆的に交涉することになつた。又一方沼館町今宿の全農全國會議派の組合員達は地主に交涉して揚水機やポンプを買はせ、維持費は地主、小作の共同負擔として水揚げし旱魃田全部を植付けた。

### 大凶作だ！水問題を取上げ
### 農民委員會
### 「運動を捲起せ！」

**同志諸君！**

**我々はすぐに活動を初めなければならぬ。**この水問題ではたとひ今年のやうな大旱魃でなくとも勤勞農民全體が毎年苦しめられてゐる。虫害の問題も同樣だ。だから政府と地主の負擔で水利を改善してくれ、害虫を驅除してくれといふ要求は貧小農だけでなく中農をも含めた勤勞農民全部のものだ。そこで我々が秋田の全農全國會議の同志達のやうに鬪爭を起すならば全勤勞大衆がこの鬪爭に參加することは明らかである。我々は少しもためらふことなくすぐに「水利改善要求同盟」とか「害虫驅除期成會」とかいふこの鬪爭を闘ふに適當した名前の組織を作り、農民委員會運動の形態で鬪爭を起さなければならぬ。そして何も知らずにお互ひ同志水喧嘩に夢中になつてゐる兄弟達に對して「敵は本能寺にある」ことを敎へなければならぬ。即ち「俺達が水に苦しむのは今年の旱魃が特にひどいからではない、俺達は今まで毎年これに苦しんできた、そしてこの水問題は少し金をかけて大灌漑堰を作り地下水を掘り大貯水池を作れば解決することなのだ。だが俺達にはそうすればよいことを知つてゐながらそれを作る金がない、これは天皇、地主と資本家共のべら棒な搾取の結果だ、だから俺達には奴等がうまいものをたらふく食ひきれいな着物をつけて贅澤してゐる金で灌漑用堰を作らせる當り前の權利があるのだ、さあ、兄弟！貧乏人同志の馬鹿々々しい水喧嘩など止めて一しよに地主や役場、資本家（例へば電氣會社等）の所へ押しかけて、費用を君等の負擔にして、すぐに水利を改善してくれと要求しやう」と導き全勤勞大衆をこの鬪爭に引入れねばならぬ。

平鹿の全農の同志達は機械を地主に買はせその他の費用は地主と小作の共同負擔としてゐるが、そのやうな場合も更に**費用全額を地主に負擔させるやう、又、電力を使用してゐる場合には電氣會社に無料でそれを供給するやう鬪爭しなければならぬ。そしてそのために我々がしなければならぬことは**、この鬪爭に參加してゐる大衆に對し、この部分的勝利（機械を地主に買はせ、費用は半々にしたこと等々）が大衆の團結した力によつて得られたものであること、だから我々は更に隣部落や隣村の百姓達を味方に引入れ、力を數倍、數十倍にして大衆的に交涉すれば費用を全部奴等に出させることが出來ることを熱心に說明し納得させ、この鬪爭に參加した凡ての人々を自らこの（費用全額を地主に負擔させる鬪爭）ために積極的に活動するやうにさせることである。更にまたこの鬪爭を成功的に闘つた平鹿の同志達は、**この鬪爭を一、二の部落だけで止めずに全村、全地區、全縣的に持込むやうに務力しなければならぬ。**後れた組合員の中には、組合の同志達が積極的にこの鬪爭（即ち農民委員會運動）の激發に努力してゐるのに對して『俺達は組合費を納めて組合の人に働いて貰つてゐるのだ、それなのに組合の人達は組合費も納めてゐない赤の他人のために活動してゐるがこれはけしからん』といふやうな考を持つてゐるものを見かける。この考は勿論間違ひであるが、後れた農民達には當然に考へられることだ。我々はその間違ひであることを『天皇と地主を打倒しなくては俺達は解放されぬ』『だから俺達は奴等を倒すために最も後れた全大衆を俺達の味方にせねばならぬのだ』と敎へ且つこの事を**ソヴエート同盟の農民の解放と現在の農業建設の狀態とを分り易く、豐富な經驗で示すことによつて彼等に納得させねばならぬ。**そしてたゞ親切な說明によつて全組合員大衆にこの事を納得せしめることによつてのみ我々は、**この組合員の凡てを有能な組織者たらしめることが出來、**從つて組織を簡單に壞される事もなく素晴しく強くなり確實に勝利するのだ。

**黨員諸君及び革命的農民諸君！**

裏日本は大旱魃と虫とで未曾有の大凶作だ！然し「天候順調」な他の地方とても昨年以上の大凶作であることは疑ひないことだ。役人共でさへ昨年よりも三割方減るだらうといつてゐる。我々はだから今からすぐ**この大凶作に對する鬪爭を全國的に準備しなければならぬ。**特に昨年の大凶作に見舞はれそのために食べるものさへなくなつてゐる上に、今年もまた昨年以上の大凶作に襲はれてゐる**東北地方ではこの鬪爭はもつとも積極的に準備される必要がある。**今後多少の雨でこの水問題が「自然に」解決されたとしても、それは決して豐作を齎らさぬのみか却つて大々的な凶作を導くであらう。だから現在のまゝで進んだとしても東北地方の農民は秋を**待たずに自然發生的に起ち上ることは請合だ。**我々はこれに後れてはならぬ。そして小作料を全免しろ、貧窮民に税金を免除しろ、中小農の税金をうんとまけろ、借金を棒引しろ等々の鬪爭を雖然と組織的に起さなければならぬ。だがそのためには我々の**組織を急速に強化擴大することが絶對に必要だ。**農村に於ける我黨の基礎＝**農村細胞の建設、革命的農民組合**（全農全國會議）の**強化擴大、**各地に進められてゐる**農民委員會運動の精力的擴大。**

**又組胞は部落を單位として**全國の凡ての部落に急速に作られねばならぬ。これなくしては我々は絶對に農民を指導することは出來ぬし、勝利することは出來ぬ。そしてこの細胞建設のために「**赤旗」を持込むこと**は特に重要だ。然るに現在「赤旗」は農村に極く僅かしか入つてゐない。我々は出來る限り早くこの最も恥ずべき狀態を脫しなければならぬ。

かくてこの大凶作に對する鬪爭の結果、國中の凡ての**農村に立禁が襲來するだらう。**我々は豫めこれを豫想し、大衆に絶へずこの事を宣傳し、土地沒收の我黨の政策を正しく理解させ、大衆的に斷乎として鬪ひ、**これを土地無償沒收の鬪爭におし進めねばならぬ。**

**同志諸君！**

直ちに行動を起せ！大衆の不平や不滿は縱横に轉がつてゐる。諸君はすぐにこれを取上げよ！そして、これを正しく指導せよ！そうすれば大衆は必ず諸君を信賴し、この鬪爭に參加するであらう。そして我々はかくしてのみ八月一日の反戰デーを、最もよく準備することが出來るのだ。

### 八・一デーを目ざして農民委員會運動を激發しろ！

### 擡起る農民委員會運動
### 木炭檢査手數料全廢運動
長野高水地方に起る

木炭檢査手數料を中心とする山間農民の鬪爭は群馬縣では吾妻郡中之條村を中心に十數ケ村に亘り、今や他郡にも波及し全縣下に擴大しつゝあり、又、三重縣でもこの運動が起きてゐるが**長野**縣下高井郡でも夜間瀨村を中心として平穩、穗波の各村にこの鬪爭が發生し擴がつてゐる。

赤旗
讀者五萬人
基金五千圓
獲得カンパの革命的競爭へ！

## 八・一を目指して赤旗四頁三日刊を實現せよ！

**全讀者諸君！**

赤旗は第七十九號から八頁で出なくなつた。大體四頁となりたまに六頁が出てゐる。何故かうなつたか？之は赤旗の色んな機關に働いてゐる同志達の怠慢の爲であらうか？斷じて否！赤旗が頁數を減らしたのは赤旗の機關の一部が打ち續く天皇の警察政治のテロルによつて打擊を受けたが爲である。

四頁五日刊！たしかに之では不充分だ！之は現在の重大な時機に吾黨が當面してゐる任務にそぐはない。コミンテルンの新テーゼが繰り返し强調してゐる事は近づいてゐる革命の爆發を前にして吾黨が眞にボルシエヴイキ的な大衆黨とならねばならぬと云ふ事だ。赤旗カムパは黨のボルシエヴイキ化のカムパである。

我々は敵の攻擊を只眺めてゐる事も出來なければ、鬪爭しないで退却する事も出來ない。否！我々は積極的な計畫と活動によつて破壞された勢力を取り返すと共に更に更に前進しなければならぬ。我々が力を集中することによつて敵の攻擊よりも更に一歩前に進み出る事、之は我々が急速に我々の勢力を强める爲めの戰術だ。最惡の追及の中に、最も困難な時機に我々は八・一を期して四頁三日刊を計畫しその爲めに一切の準備を進めてゐる。

全讀者は之を支持せよ！この計畫の實現の爲めに方法を討議し直ちに具體的活動の計畫を立てよ！

八・一、吾黨の十周年紀念週間、新テーゼの說明と理解の爲めのカムパーニア、當面してゐる之等の重要なカムパーニアは我々の三日刊實現カムパを決して妨げるものではない。否！全く正反對だ！赤旗カムパは黨の諸カムパ、黨の日常生活の縱糸である。かくして一切の鬪爭が黨のボルシエヴイキ的大衆化の目的の下により緊密に結合され從屬されるのだ。

八・一を期して四頁五日刊を四頁三日刊にする計畫に力を集中して突擊せよ！この逆襲をもつて敵の攻擊を粉碎せよ！我々がやらうとしてゐる事は力を元通りにするだけではない我々がやらうとしてゐる事は困難な事ではあるがやらねばならぬ仕事だ。

**同志諸君！**　俺達の合言葉は常にかうだ。**やれば出來るんだ！**

赤旗
五千圓基金
活版日刊期成カンパ
應募者

**第（九）回報告**

| 金額 | 氏名 |
|---|---|
| ○・一○ | 一化學勞働者 |
| ○・二七 | 文化七人 |
| ○・一三 | 朝鮮高雄生 |
| ○・一六 | 新野生 |
| 五・○○ | 中野花公 |
| 二○・○○ | 高橋生 |
| ○・二○ | 赤色救援會×生 |
| 三・五○ | 北海道××子 |

| | |
|---|---|
| 一・○○ | 東京ハナ子 |
| ○・一五 | 京都旗友之會 |
| 六・五○ | 東×學生有志 |
| 五・○○ | 兒玉第四回分 |
| 二・○○ | ××××調査所 |
| 三○・○○ | 田中生 |
| 一・○○ | 印刷工T・W生 |
| ○・五○ | 谷川正夫 |
| 一・○○ | ×松「赤旗」生 |
| 二・一○ | 全協中央事務局 |
| ○・○二 | 化學 |
| ○・五六 | 全協調査部 |
| ○・一○ | ××區○○○靑年店員 |
| 一五・○○ | シンパS生 |
| ○・八二 | P×田×北支局 |
| ○・五○ | 東×塚×政× |
| ○・○五 | ××一般××分會 |
| ○・四五 | ××○○自動車旗讀者會 |
| ○・二五 | ××赤い車 |
| ○・一五 | ×××一般××分會 |
| 二三○・○○ | シンパサイザー |
| 二○・○○ | ×子 |
| 一・○○ | ××讀者グループ |
| ○・二○ | 高橋生 |
| 六・七○ | X生 |
| 二・○○ | Y生 |
| ○・一五 | Z生 |
| ○・五○ | 一突擊隊 |
| ○・八○ | ××工場會 |
| 三・二○ | ×××ゴム工場 |
| 一○・一○ | 一失業者 |
| ○・一○ | T生 |
| 五・○○ | F生 |
| 九・三○ | Sトツゲキ隊 |
| 二・○○ | 國鐵有志 |
| 一五・○○ | ××高生 |
| 二・○○ | 新井生 |
| 五・○○ | 中野ハナ |
| 四二○・○○ | 大阪地方委員會扱 |
| 三・○○ | サン生（中央配布部） |
| ○・○五 | Z生（中央配布部） |
| ○・○五 | ×生（中央配布部） |
| 二・○○ | 事務局（中央配布部） |
| 一五・○○ | ××學校職者グループ |
| ○・四○ | ×××○○勞働者 |
| ○・三二 | 川崎××工場白崎 |
| 六・五○ | 京濱街頭 |
| ○・二三 | ××一般××分會 |
| 二○・○○ | 大阪地方委員會（第二回） |
| 一○・○○ | 同組織部 |
| 五・○○ | 同勞働組合部 |
| 五・○○ | 同アヂプロ部 |
| 五・○○ | 同技術部 |
| 五・○○ | 同印刷局 |
| 二・○○ | 同印刷局有志 |
| 三・○○ | 文新讀者四名 |
| ○・五○ | ××生 |
| 一・○○ | 通信事務員 |
| ○・九○ | AP |
| ○・二三 | TM |
| ○・六五 | ×○子 |
| 二○・○○ | ナミ子 |
| ○・五○ | ○○生 |
| ○・八○ | 女事務員 |
| ○・二二 | △×生 |
| 五・○○ | ×高生 |
| ○・五○ | M生 |
| 四○・○○ | 商人A |
| ○・九○ | ×××屆員外一名 |
| 二・○○ | ×生 |
| ○・五○ | 一會社員 |
| ○・五○ | 技術部々員 |
| 七・五○ | シンパ二名 |
| 一五・○○ | ××會社員十名 |
| 二・五○ | F生外五名 |
| 一五・六○ | 銀行員二名 |
| 二○・○○ | シンパサイザー |
| 三○・○○ | 小商人 |
| 二・五○ | 時計一個賣上金 |
| 五二・五○ | 大阪地方扱（内譯）○・二○共青細胞一讀者、五・○○高山生、○・三○共青細胞、二○・○○森井生、一五・○○有田生 |
| 七・一○ | 神戸地方扱（内譯）○・五○××××工業所、○・三○××ゴム、○・五○××ゴム、○・一○××ゴム、○・二○上杉生、○・一○須田生、○・一○卜部生、○・一○高橋生、五・○○××建築、○・一○シンパ、一・四○シンパグループ、三・四○全協××地方事務局、○・六○××學校 |
| 四・五○ | ×××書店讀者グループ |
| ○・四五 | 一日一錢基金カンパ |
| 一○・○○ | シンパグループ |

小計　一千二百四十四圓六十一錢

總計　五千六百九十八圓七十五錢

## 赤旗カンパ第一期
### 基金決算の報告に當つて

赤旗カムパ第一期（三月一日――四月三十日）決算報告がこの樣に遲れた事は五月一日の赤旗カムパ機構の欄に書かれてある理由による。今後の應募基金は第二期基金として報告する。

第一期應募金額五千六百九十八圓七十五錢は募集豫定額五千圓を少なからず超過してゐる。之は赤旗カムパの第一期がカムパとしての後備期であつたにも拘らず成功を以て終つた事の一つの證據である基金による中央印刷局の建設の日は近い。之は全讀者の一番大きい喜びであり誇りである。中央印刷局の建設は赤旗大衆化の一番大きい條件となるであらう。

基金應募の成績を評價するについては金額の總計をみるだけでは不充分だ。基金應募者の中に勞働者、農民、失業者、兵士、勤勞市民、學生が夫々幾パーセントを占めてゐるかを觀察する事が特に重要だ。我々は近くこの方法によつた觀察と成績の批判を發表する。

---

國際共產黨日本支部
日本共產黨中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 同志を俺達の手に返せ！
# 勞働者農民を虐殺する
# 警察的軍事的天皇制を倒せ！

## 大衆的行動で死刑執行人の魔手を打ち碎け！
### 我等の前衛に
### 死刑 無期、一〇二三年の求刑

七月五日、東京地方裁判所で、三・一五、中間、四・一六の同志百九十七名に對するブルジョア地主天皇制の論告並びに求刑が平田、戸澤の兩檢事に依つて行はれた。警察的軍事的天皇制の下に於ける裁判の原告たる檢事は共產黨員が如何に實際的に勞働者農民大衆の利益擁護の爲の鬪爭を組織し、その鬪爭の先頭に立つたかの事實に觸れることを恐れた。**百〇八回に亘る公判に對する天皇、ブルジョア地主の論告は僅かに十分間であつた。**彼等は我々の先輩同志の陳述を論駁するところの何ものをも持つてゐなかつた。彼等の言ひ得たことは『國體の變革』、『暴力革命』といふ抽象的な言辭と、歷史的に虛僞である『三千年の傳統』に關する陳腐なオシャベリに過ぎなかつた。然り我々は警察的軍事的天皇制こそが勞働者農民の生命を危險にしてゐるのであり、搾取と抑壓の張本人であることを主張したし、且つ主張してゐる。我々は常に公然と我黨の政策に就いて宣傳し煽動し、この政策に基いて大衆鬪爭を組織してゐるのである。**天皇制の顚覆なしに、日本の勞働者農民のソヴエート政府の樹立なしには勞農大衆の生活の向上も、地位の根本的改善もあり得ないと叫ぶところの唯一の革命的政黨こそ我日本共產黨なのである。**ブルジョア的地主的天皇が我々に對して集中的攻擊を向けるのは正にこれが爲である。獄中にある同志達は日本の勞働者農民の最も戰鬪的な勝れた前衛である。これらの前衛同志に對する彈壓はとりも直さず勞農大衆全體に向けられた攻擊である。支配階級が同志佐野、鍋山、市川には無期懲役を、同志三田村には死刑を、同志高橋、國領には十五年の懲役を、そして、その他の同志達には二十年乃至四年の懲役が求刑された。**死刑、無期懲役を除く同志達の求刑年限は實に一〇二三年なのだ!!** 長期と短期との差こそあれ、かくの如くして天皇は日本の勞働者農民の利益に最も忠實である同志達を斷頭臺に送らうとしてゐるのだ。勞働者農民を虐殺してゐるもの、暴力を以つて多數の人を慘殺してゐる犯人は誰だ？

軍事的警察的天皇制―これだ!!ブルジョアジーと地主の利益を代表しつゝ、その政策を忠實に遂行しつゝ、尚一定の獨自性を保有してゐる野蠻な天皇制そのものだ!! 遺傳性梅毒と色情狂の天皇を中心とする軍閥、官僚、警察、裁判所等々の全機關が共產黨員の虐殺に、この勞働者農民ソヴエート政府樹立を目指して鬪爭してゐる唯一の革命的政黨の黨員の慘殺に大童になつてゐるのだ！

支配階級は彼等の下す論告や求刑が勞働者農民大衆の憤激を釀すことを知つてゐるが故に、七月五日には日本裁判所始まつて以來の大警戒を行つたのだ。市ケ谷刑務所、裁判所、關係判檢事の私宅、公判關係の沿道には四百餘名の警察官が配置された。ブルジョア新聞、ラヂオ等で衰へ行きつゝある天皇主義の鼓吹や『神聖』なるべきブルジョア法律の合理化を計つてはゐるけれども、既に是等の全ては警官のサーベルと憲兵のピストルと軍隊の銃劍とに頼ることなくしてはその效果を現し得なくなつてゐるのだ。勞働者農民大衆は自らの革命的團結と鬪爭とに依つて新しい『法律』を作りつつあるのだ！**勞農大衆は力を以てその前衛の奪還を要求してゐる。**この廣汎なる大衆の要求に對する支配階級の答は？一〇二三年の徵役なのだ!!

**全國の勞働者農民失業者大衆諸君！**

諸君が「米をよこせ」と立つた時、諸君が動物的酷使反對と大衆的に起ち上つた時、諸君が「土地をよこせ」、小作料全免、租税免除を要求して必死の意氣もて立つた時、サーベルとピストルと泥靴でこれをふみ躪るその警察的權力こそが共產黨員に死刑を與へた天皇の權力なのだ。諸君の差し迫つた衣食住の保證の爲の鬪爭、饑餓搾取反對の爲の鬪爭を暴力的にぶつつぶし所制してゐる少數富豪＝地主の爲の權力＝天皇制は勞働者農民の爲に死を賭して鬪つたと云ふことによつて獄中同志に死刑及び事實死刑に等しい迄の長期の重懲役を課したのだ勞働者農民の解放戰の前衛に加へられた天皇制國家の死刑は諸君を滿洲の侵略戰線に追ひやり、危險作業と徹夜の搾取を强ひ、失業街におつぽり出して膨大な戰爭費を搾り上げてゐる强盜、干涉戰爭の張本人によつて企てられたものである。檢事平田は同志等に對して『暴力革命を企るもの』と云ふことによつて天皇制國家の大衆に對する流血の抑壓、前衛虐殺、大規模の殺戮戰爭の暴力をおしかくしてゐるのだ。

我が同志等は赤松、下中奴輩のやうに軍部から金を貰ひ參與官の椅子の振り當てに血迷つたファシスト乞食共ではなく、安部、麻生等の如き陳情と爭議抑壓の止め度のない墮落を續ける破廉知なる社會ファシスト共でなく、またかのテロルと拷問に屈し天皇の刑罰をまぬかれたばかりでなく天皇の籠兒となつてゐる秘密警察團たる解黨派、勞働者派、轉向派の醜類共ではなく、**終止一貫して斷々乎として、勞働者農民の利益とその不動の歷史的政治的確信に基いて鬪つたからこそ**絞首臺を向けられたのだ。

**全勞働者農民勤勞大衆諸君！**

日本共產黨員に下された死刑は勞働者農民に對する天皇の封建的專制主義的抑壓から帝國主義的軍事的天皇制の對中國對ソ干涉掠奪戰爭の犧牲から、動物的な極惡生活の悲慘から、脫出する階級鬪爭の唯一の指導者たる吾黨を奪ふ爲になされたものである。

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君！**

五日の檢事論告に對する公判同志の**最終陳述は十四日から二十六日まで（火・木・土）六回に亘つて行はれる。**我々はこの時を期し、法廷內外打つて一丸とした天皇裁判に對する階級的返答の大衆行動をまき起さねばならぬ。**恰もこの期間は我黨創立十周年記念週間に相當する。**一九二二年七月十五日に生誕した我が日本の黨は十年の鐵火の試練を經ていま極東に於ける干涉戰爭の帝國主義的突擊隊、日本帝國主義に對する名譽ある國際的プロレタリアートの義務の遂行に邁進してゐるのだ。この記念週間に當つて同志等に加へられた死刑、重懲役に反對し、黨及黨の政策を、工場に農村に持ち込むことは、全黨員に課せられた義務である。

**全同志諸君！**

我黨に對する天皇主義的專制的抑壓を大衆の日常生活＝死活の鬪爭に加へられた警察的軍事的彈壓と全く同じものであることを宣傳し、大衆的**釋放要求＝奪還の鬪爭を組織せよ！**

十四日からの最終陳述に**大擧して裁判所に押し寄せろ！**

**大衆的示威行進、ストライキを以て釋放を要求せよ！**

すべての工場農村の集會に於て釋放要求を決議し天皇の裁判所に向つて叩きつけよ！

## 五日當日の場景
## 法廷外では流血の抗議
### 廷內では同志佐野の革命的演說行はる

**五日、**前夜の終電で押し寄せた勞働者諸君は裁判所附近の木蔭、建築場附近で屯ろしつゝ夜明けを待つた。七時には刑務所から沿道、裁判所の構內外は白服の官憲、騎馬巡査憲兵等約四百名で固められてしまつた。傍聽券が配られた。數百人の頭にたつた八十枚だ。而もそれが入場間際になつて五十枚を强奪して三十人しか入れないと言ふ。午后から出廷する獄外被告も當然傍聽させらるべきなのに、駄目だと云ふ。そんな馬鹿なことがあるか。

**法廷**の中は二人に一人の割合でスパイをつけ、中央地方の裁判所檢事局警察關係の者、反動團體、社會事業、宗敎團體、文部省、ブル新聞記者、その他ありとあらゆるブルジョア＝地主の天皇の抑壓僞瞞機關の執行人共をいつぱいに入れてゐる。徹夜でつめかけた勞働者農民の傍聽者は追ひ返し、被告の家族の者すら滿足に入れないのだ。激昂した大衆は獄外被告及び家族を先頭に『俺達に傍聽させろ』とデモり、巡査、憲兵の大群と衝突し流血の亂鬪をひき起した。

**法廷**外のこの勞働者農民の決死的聲援に送られて廷內では一年に亘る公判鬪爭を闘ひ續けて益々元氣盛んな同志等が、檢事平田、戸澤の自信のないオド／＼した態度に比して毅然たるプロレタリア的態度をもつて裁判官、スパイ共を睨みまはしてゐる。午前の部が了り、午後に入つた。檢事はドモリ／＼論告を續ける。同志佐野、無期、同志市川も、鍋山も。……同志三田村は死刑。憤然とした怒りが全同志、傍聽者の胸の中にこみ上げて來る。

**同志**三田村は靜かな微笑を以て受け返してゐる。（ブル新が「蒼白い苦笑」だなんて云つてるのは嘘だぞ！）……最后に同志佐野が決然と席を立つた。「全被告を代表して言ふことがある。」落着いた然し斷乎たる聲音だ。裁判長はギクッとした。制止しやうとする。然し同志佐野は聞かない。狼狽した裁判長の妨害をはね返して別項のやうな堂々たる革命的演說をやつた。言々熱を含んだ論調は檢事の論告を完膚なくたゝきふせ、

**滿廷**のブルジョア＝地主天皇の使用人共をして顔色なからしめたのである。時、正に午后二時半。

來る七、九、十二の三回は辯護士の辯論だ。そして十四日からいよ／＼被告代表の最終陳述に入る。**全國の企業職場、農村から憤激に燃えた傍聽代表を選んで送れ！**

**大衆的決議を以て獄中同志の釋放を要求せよ！**

### 檢事論告を粉碎する

# 同志佐野の革命的演說

檢事は本日吾々百九十七名の共產主義者に對して或は死刑、或は無期懲役、或は十數年其の他の投獄を要求した。吾々に對するかゝる極刑が階級的論告たることは明々白々である。否！これは單に階級的論告たるのみならず軍事的警察的天皇制國家の戰爭遂行政策並びに專制的警察的テロル政策と不可分離の關聯を持つ。今日資本家地主の階級的利益を擁護し、代表する軍事的警察的天皇制國家は中國を掠奪し、更にソヴエート同盟に對する反革命干涉戰爭の準備を着々として進め、今や將に宣戰布告の機會を狙ひつゝある。

この帝國主義戰爭を準備しつゝある國家權力は我等の戰爭遂行の最大障害物たる吾々共產主義者を投獄し虐殺せんとして居るのだ。今日の檢事の論告は斯くの如き軍事的警察的獨裁權力の戰爭遂行政策の現はれであり專制的テロル政策そのものなのである。

だが、吾々共產主義者は斷じて犯罪者ではない犯罪者とは社會の進步を妨害し、一握りの搾取者の利益のために、人民の壓倒的多數を占めてゐる被搾取勤勞者の安寧と幸福とを蹂躪する者の事である。犯罪者は吾々共產主義者に非ずして本日吾々に極刑を要求した天皇と資本家地主に外ならない。

資本家地主の階級的代理人たる軍事的警察的天皇制の手先である檢事は吾々の斷罪理由として「千古不滅の國體の破壞」とか「七千萬同胞の安寧の基礎たる私有財產制の撤廢」の如き極めて抽象的な言辭を擧げたばかりである、然もそれは資本家地主の階級的妄想に外ならない、檢事は吾々が本日に至るまで其實現のために闘爭して來た吾黨の政策スローガンに對しては何等具體的解答を與へて居らぬ。

吾々は共產主義者として第一に國內の政治的反動の支柱たり帝國主義戰爭遂行の元兇たる軍事的警察的天皇制の打倒のために闘爭して來た、第二に帝國主義戰爭に反對し、之を國內階級戰爭＝內亂に轉化するために闘爭して來た。又第三に大土地所有並に一切の寄生地主の所有の無償沒收のために闘爭して來た。一言要約すれば吾々は日本共產黨の中心スローガンたる帝國主義戰爭並に警察的天皇制反對、ための米と土地と自由のための、勞働者農民のソヴエート政府樹立のための人民革命の實現のために闘爭して來たのである。

革命の勝利のために社會の進步發展のために闘爭して來た吾々の行爲は斷じて犯罪ではない。即ち今日吾々に對する極刑の論告は帝國主義的干涉戰爭遂行の爲めの專制的天皇制獨裁權力の最も陋劣野蠻なるテロル政策＝共產主義者虐殺の陰謀計畫の一部に外ならない。

だが、我が日本共產黨並に吾々共產主義者は如何なる重罰にも斷じて屈服するものでない。吾々はたとへ斷頭臺に登るとも銃殺され樣とも終始一貫共產主義者として斷乎として闘爭するものである又我黨は三・一五事件に依つて大打擊を受けた。

だが、我黨は一年ならずして九倍の勢力を築き上げた。而して四・一六檢擧に依つて再び壞滅に瀕するが如き大打擊を受けた。然もその翌日より下からの勞働者階級の革命的エネルギーに依つて盛り上げられ、其後の幾多の大檢擧にも拘らず今日隆々として發展し、大工場、大鑛山、更に軍隊の內部にまでその大衆的基礎を確立しつゝあるのだ。この事は治安維持法による共產黨の斷壓、共產主義者の重罰が全く無意義なることを實證する。今日、日本の勞働者階級はプロレタリア獨裁の勝利に向つて前進し、吾黨は革命の勝利に向つて前進してゐるのだ。以上を以て軍事的警察的天皇制の名による階級的論告に對する吾々の階級的返答とする。

一九三二・七・五午後二時半

## 檢事の求刑

三・一五（獄內）二八名

| | |
|---|---|
| 同志五十嵐元三郎 | 八年 |
| 同　春日正一 | 六年 |
| 同　安藤誠一 | 六年 |
| 同　曾田英宗 | 七年 |
| 同　齋藤久雄 | 一〇年 |
| 同　清延清壽 | 六年 |
| 同　北牧孝三 | 六年 |
| 同　小西茂國 | 七年 |
| 同　唐澤清八 | 一〇年 |
| 同　稻葉助四郎 | 七年 |
| 同　赤津益造 | 八年 |
| 同　長尾正良 | 六年 |
| 同　是枝恭二 | 九年 |
| 同　今野健夫 | 八年 |
| 同　雨森卓三郎 | 九年 |
| 同　片山峰登 | 一〇年 |
| 同　岸本茂雄 | 九年 |
| 同　福本和夫 | 一〇年 |
| 同　河田賢治 | 一〇年 |
| 同　松尾直義 | 一〇年 |
| 同△中尾勝男 | 一〇年 |
| 同△志賀義雄 | 一〇年 |
| 同△德田球一 | 一〇年 |
| 同△杉浦啓一 | 一〇年 |
| 同　鶴田梅郎 | 欠席 |
| 同　横田清 | 五年 |
| 同　石堂清倫 | 四年 |
| 同　田中稔男 | 五年 |

三・一五（獄外）六八名

| | |
|---|---|
| 同志金子健太 | 欠席 |
| 同　村松英男 | 同 |
| 同　川闘等 | 同 |
| 同　伊達康一 | 五年 |
| 同　桑原光一 | 欠席 |
| 同　芝浩 | 五年 |
| 同　片山信忠 | 欠席 |
| 同　瀧嘉藏 | 五年 |
| 同　野田忠勝 | 六年 |
| 同　山我德一 | 六年 |
| 同　藤沼榮四郎 | 六年 |
| 同　南善次 | 五年 |
| 同　旭國彰 | 五年 |
| 同　渡邊義通 | 八年 |
| 同　市村光雄 | 五年 |
| 同　岡本藤男 | 五年 |
| 同　小暮元治 | 五年 |
| 同　赤島秀雄 | 五年 |
| 同　蜂谷惠光 | 五年 |
| 同　田子一郎 | 五年 |
| 同　高沖陽造 | 五年 |
| 同　小田茂 | 欠席 |
| 同　志賀多惠子 | 五年 |
| 同　松本倉吉 | 欠席 |
| 同　荻原由清 | 欠席 |
| 同　稻垣佐太郎 | 五年 |
| 同　關根悅郎 | 六年 |
| 同　森岡嘉門次 | 五年 |
| 同　原菊枝 | 四年 |
| 同　政川恭司 | 三年 |
| 同　坂本直久 | 五年 |
| 同　坂邑宗一 | 五年 |
| 同　淸水恒雄 | 五年 |
| 同　池內三雄 | 五年 |
| 同　是枝操子 | 五年 |
| 同　福間政夫 | 五年 |
| 同　西雅雄 | 八年 |
| 同　內垣安造 | 八年 |
| 同　野下勝之助 | 六年 |
| 同　忽那邦雄 | 六年 |
| 同　石岡松五郎 | 五年 |
| 同　淡德三郎 | 六年 |
| 同　大村森作 | 五年 |
| 同　大川新一 | 欠席 |
| 同　飯野親邦 | 五年 |
| 同　佐藤榮雄 | 欠席 |
| 同　吉田鶴喜 | 欠席 |
| 同　安西登三 | 五年 |
| 同　細田八五郎 | 七年 |
| 同　玉城勝太郎 | 五年 |
| 同　村田定男 | 五年 |
| 同　川村恒一 | 欠席 |
| 同　吉野政吉 | 五年 |
| 同　岩田七郎 | 五年 |
| 同　比嘉盛廣 | 五年 |
| 同　遠山正 | 五年 |
| 同　田中長三郎 | 五年 |
| 同　新谷久三郎 | 缺席 |
| 同　直井武夫 | 五年 |
| 同　齋藤勇 | 四年 |
| 同　棚橋貞雄 | 七年 |
| 同　平山忠尙 | 缺席 |
| 同　佐藤誠造 | 同 |
| 同　大橋幸一 | 四年 |
| 同　湊七良 | 八年 |
| 同　兒玉慶一郎 | 五年 |

中間、四・一六、共靑（獄內）三六名

| | |
|---|---|
| 同志△佐野學 | 無期 |
| 同△市川正一 | 無期 |
| 同△鍋山貞親 | 無期 |
| 同△三田村四郎 | 死刑 |
| 同△國領伍一郎 | 一五年 |
| 同△高橋貞樹 | 一五年 |
| 同　相馬一郎 | 一二年 |
| 同　井口政雄 | 八年 |
| 同　長江甚成 | 一〇年 |
| 同　丹野セツ | 七年 |
| 同　小椋廣勝 | 六年 |
| 同　下田富美子 | 四年 |
| 同　虎田萬吉 | 六年 |
| 同　高岡一雄 | 六年 |
| 同　中川爲助 | 七年 |
| 同　田中松次郎 | 八年 |
| 同　山神種一 | 八年 |
| 同　佐藤廣治 | 六年 |
| 同　酒井定吉 | 七年 |
| 同　伊藤學道 | 六年 |
| 同　與田德太郎 | 六年 |
| 同　上原政雄 | 分離 |
| 同　安藤敏夫 | 一〇年 |
| 同　陳來旺 | 七年 |
| 同　砂間一良 | 一二年 |
| 同　宇都宮廣 | 六年 |
| 同　橋本信明 | 六年 |
| 同　吉田賢治 | 七年 |
| 同　伊藤保 | 一〇年 |
| 同　戶數行盛 | 九年 |
| 同　難波英夫 | 八年 |
| 同　立石岐藏 | 一〇年 |
| 同　西村祭喜 | 一〇年 |
| 同　柴橋信利 | 七年 |
| 同　佐々木極 | 六年 |
| 同　上野謙吉 | 九年 |

獄外　六八名

| | |
|---|---|
| 同志吉見春雄 | 四年 |
| 同　小川治雄 | 四年 |
| 同　龜井勝一郎 | 缺席 |
| 同　中村貞三郎 | 四年 |
| 同　富安三次郎 | 六年 |
| 同　千葉成夫 | 缺席 |
| 同　大山岩夫 | 七年 |
| 同　大和庄裕 | 缺席 |
| 同　川崎百々作 | 缺席 |
| 同　岡忠政 | 五年 |
| 同　横井龜夫 | 五年 |
| 同　二片榮司 | 八年 |
| 同　森源一郎 | 五年 |
| 同　栗原佑 | 五年 |
| 同　白谷忠三 | 四年 |
| 同　清家敏住 | 五年 |
| 同　大原サク | 三年 |
| 同　有馬毅 | 五年 |
| 同　大關不二磨 | 三年 |
| 同　齋藤善治郎 | 三年 |
| 同　杣崎安馬 | 五年 |
| 同　小林信吉 | 缺席 |
| 同　坂本二郎 | 缺席 |
| 同　島上善五郎 | 缺席 |
| 同　藤井米三 | 五年 |
| 同　萱野義清 | 缺席 |
| 同　大橋積 | 五年 |
| 同　宮原省久 | 一〇年 |
| 同　山本作馬 | 六年 |
| 同　龜田金司 | 缺席 |
| 同　市川義雄 | 三年 |
| 同　前田重人 | 缺席 |
| 同　鈴木清 | 四年 |
| 同　櫻庭吉治 | 五年 |
| 同　高橋弘壽 | 三年 |
| 同　瀧口信三 | 五年 |
| 同　高橋貞治 | 五年 |
| 同　竹內文治 | 五年 |
| 同　福田義一 | 三年 |
| 同　宮內盛春 | 三年 |
| 同　福富正雄 | 六年 |
| 同　若松齡 | 四年 |
| 同　黛閑太郎 | 五年 |
| 同　河野文雄 | 五年 |
| 同　高橋ヨキ | 四年 |
| 同　橋本菊代 | 四年 |
| 同　西川露子 | 四年 |
| 同　小林孟知 | 四年 |
| 同　矢島茂 | 五年 |
| 同　笹野與作 | 五年 |
| 同　谷川巖 | 五年 |
| 同　園部眞一 | 五年 |
| 同　道瀨幸雄 | 五年 |
| 同　西田信春 | 五年 |
| 同　寺峯弘行 | 五年 |
| 同　秋笹正之輔 | 六年 |
| 同　小林直衞 | 五年 |
| 同　立石虎樹 | 六年 |
| 同　田熊眞澄 | 四年 |
| 同　原俊夫 | 五年 |
| 同　西島權三郎 | 五年 |
| 同　須永甫 | 五年 |
| 同　泉盈之進 | 四年 |
| 同　伊藤健作 | 四年 |
| 同　小野義次 | 四年 |
| 同　林源進 | 五年 |
| 同　林兌 | 五年 |
| 同　簑浦義文 | 六年 |
| 同　金澤一馬 | 五年 |
| 同　神道久三 | 五年 |

（註）總懲役求刑年數一、〇二三年
外ニ死刑一名、無期三名。

## 拷問・テロルの數々を擧げて「證據調べ」を闘つた公判同志

**六月卅日同志市川**は軍事的警察的天皇制の國家權力が滿蒙侵略、中國ソヴエート紋殺及びソヴエート同盟攻擊の帝國主義强盜戰爭を遂行せんが爲に如何に勞農大衆を搾取し、如何に殘虐極る白テロを加へてゐるかを具體的に暴露し、更に同志鍋山、立石等に加へられた、刑務所に於ける暴行を事實を以て指摘し吾々は、勞働者農民の先頭に立つて階級的利益を代表して闘爭して來たのであるが我々の檢擧當初から此の事件は暴力を以てデッチ上けられたものであり、テロこそは階級的彈壓以外の何ものでもない、此の白テロの事實を明にするために、その直接的責任者たる前纐纈特高課長、前浦川勞働係長、中川警部、及び解黨派を製造した龜山檢事を證人として出せと要求した。

次に**同志立石**は、昨日受けた刑務所に於ける暴行の事實を暴露し、かゝる暴行は既に同志鍋山、砂間その他に加へられてゐるのであつて、此れは勞農大衆の前衞の肉體を機會あらば破壞せんとする陰謀の現れに外ならないんだと生々しき事實によつて鋭く暴露し、その他檢擧當時の言語に絕した暴行、即ち、毆打水責め等を指摘し、その暴行の下手人として、看守、看守長及び警視廳田部警部を證人として召喚を要求した次に、

**同志西村**も亦、天皇制の野蠻な白テロの事實を暴露し、特に慘虐極まる白テロを受けてゐた同志西村櫻東洋に對する處置の不當を抗議した際、『あの女は强情だから檢事局から虐待する樣命令が來てゐる。多分此の警察で冷くなつて出て行くだらう』と暴言をはいた事實、戶澤檢事の『警察のものは我々の部下だから暴行をやつた事は認めるがその事を調書に書く事は出來ない』と云ふ言等々を痛烈に暴露攻擊し、木內警部等を證人として申請し、次に

**同志上野、難波、中川、山上**等、それ〴〵立つて拷問を暴露し、證人として各々下手人の召喚を要求した。

**七月二日**臺灣の**同志林兌**は臺灣に於ける白テロの殘虐性を去年の勞農大衆の大檢擧、霧社事件の大虐殺等の例を擧げて徹底的に暴露し、同時に、同志林兌自身が受けた逆つりの拷問水責めの拷問等々を指摘して天皇の名によるかゝる白テロこそは階級彈壓以外の何ものでもない事を證明する爲に鈴木內鮮係を證人として要求した。次に

**同志若松、橋本**は婦人に加へられた屈辱的テロを餘す所なく暴露し志村警部、伊藤警部、三井、栗田兩巡査及び中川警部を證人として申請し、

**同志竹內**は同樣、中川警部、田端巡査部長、大石檢事、秋山豫審判事を證人として要求した。次に此れに對し戶澤檢事は橫暴にも「必要なし」と云ひ、裁判長は陪席判事と形式的に打合せて、不當にも凡ての要求を却下した。谷郎辯護士は此れに抗議し、更に生々しい白テロの事實の例を擧げて暴露し、證人の再申請を要求したが、裁判長は此れもまたふみにじつて了つた。午後は、保釋中再び戰線に闘ひ、五月中旬再檢擧され拷問によつて幾度か死に瀕し極度に衰弱した。

**同志阿部**（研）の事實審理があつた。同志阿部は疲勞し切つた肉體をさゝえ靑年勞農大衆の利益の爲に闘つた事實を述べ慘虐あくなき白テロの事實を詳細に暴露し、何等の理由なき保釋取消しに對して嚴重に抗議し全同志の即時釋放を要求した。

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 獄中同志を俺達の手に返せ！

五日、天皇の檢事局は同志三田村に死刑、同志佐野、鍋山、市川に無期懲役を、その他の百九十三名（我々はこゝで求刑された同志の內、スパイ金澤一馬と神道久三の二人を除く）の同志に通算一、〇二三年、一人平均六年に至る懲役を求刑した。

かくの如き求刑は啻に我國の過去に於てばかりでなく全世界の階級裁判の經驗に於ても比類なきものだ。この事實は日本の勞働者農民の胸底に今一度はつきりと日本の天皇制が國際資本主義體制の獨裁權力の中で最も專制的であり最も野蠻であり且又最も穢はしきものである事を自覺させた。

見よ！勞働者農民は早くも天皇のこの暴虐無恥なる階級裁判に憤激し階級裁判反對！同志を返せ！と要求してゐるではないか。

吾黨は既に十年の間、天皇の警察政治と闘ひ、階級闘爭の鐵火の中に鍛えられて來た。全黨員と革命的勞働者農民は今滿身に漲る闘志をもつて黨の十周年記念日を迎へる。嘗て無知であり天皇の支配に向つて反抗しなかつた勞働者と農民は見よ！今こそ天皇の野蠻な階級裁判に向つて反抗してゐるではないか。帝國主義戰爭と警察的天皇制獨裁に反對し、米と土地と自由の爲めの闘爭が今や勞働者農民の益々廣汎な層の間に導き入れられてゐる。

**全黨員革命的勞働者農民は榮譽ある黨の十周年を記念せよ！**ただ全精力を盡した革命的闘爭によつてのみ記念せよ！求刑された全同志の即時釋放を要求する廣汎なる大衆的闘爭を組織せよ！黨の凡ての細胞は企業內、職業紹介所、都市貧民の居住地、農村に於いて大衆的集會を組織しこの集會から天皇の階級裁判反對！共產黨員を初めとする一切の政治犯人の即時釋放を要求する決議を行ふ爲めに活動せよ、黨の細胞員は最終陳述期を目がけて裁判所、檢事裁判長の邸宅におしかける大衆的デモを組織しその先頭に立て！**決議を獄中同志に知らせる爲めに手紙面會等の手段をとり、公判廷に於て決議を聲高く絕叫せよ！公判廷外のデモに於て決議を叫び未參加大衆に訴え、彼等をこの闘爭に動員せよ！**

## 內亂贊成だ！

××工場赤旗讀者グループ

勞働者農民の解放の爲めに闘つた我らの指導者、同志三田村に對し平田戶澤といふ檢事の野郎は死刑を、佐野、市川、鍋山に無期、その他の黨員に十數年十年の極刑を要求した。何だ、死刑にしなければならんのは先づ第一に天皇それから資本家地主裁判長檢事の野郎だ。何が內亂だ！何が叛逆だ！資本家地主天皇政府を倒す爲の內亂叛逆、それを俺達の指導者は目的としたのだ。俺達はこんなに迄ひどい搾取と抑壓をはね返すには奴らに向つて內亂叛逆、大贊成だ。大贊成どころか今やらなければならんと思つてをるんだ。俺達は今の所少數だが決議した。

俺達の指導者を奪ひ返せ！裁判所の塀、刑務所の壁をつきぬいて檢事の野郎の俺らの味方の死刑に抗議する俺達は工場の皆んなにこの事を云つて從業員全部で決議し檢事の野郎に眼にものみせてくれる積りだ。

## この憤怒を！

日本×××工場
勞働者

我らの指導者に死刑だと！この野郎、我らの前衞を捕へ警察憲兵、サーベル銃劍で守られて勝手な事をぬかすな！それだからこそ、俺らは團結して警察も裁判所もふつ飛ばさねばならんのだ。何時迄奴らに勝手な事をやらせてなるものか。我らの指導者のやつた事は我らの思ひやらうとしてる事なんだから、指導者の死刑無期は俺ら自分が死刑無期になつた感じがして俺らは全く身體中の血汐が逆流するやうに思つた。

俺らがもつと團結してもつと力が强かつたらと泣いて了つたぞ。俺らは今から直ちに工場の有志、それから全職工で裁判所へ押しかけて、裁判所で怒鳴り立てゝやる積だ。全國の俺達の仲間よ！絕對に俺らの指導者を殺してはならぬぞ！

檢事の野郎の家はどこか知らせてくれ。どうしたつて何からやらずには胸が收まらぬ。全國の仲間、一緒に行け！

## 勞働者の決議を公判廷に

市電××車庫有志

我々勞働者の數は全國で幾らあると思ふのだ。これ丈の數で我々の指導者に對する死刑、無期だのの求刑を默つてさせてはならぬ。我々は工場有志で懇談會を開いて決議を作つた、之を公判廷で讀んでせめても我々の指導者に對する我ら勞働者の支持と大衆の力を知らせる積だ。外の工場の諸君もやつてくれ！公判日には必ずおしかけよう。今迄連日のやうにあつた裁判に出かけなかつたのを恥ぢる。

### 決議

我ら××工場有志は、日本共產黨の黨員諸君の極刑に對して絕對反對だ。我ら勞働者は共產黨黨員を支持しその無罪釋放を要求し、全國二千萬の勞働者の名に於て天皇資本家地主裁判所に反對を叩きつける。我らは日本共產黨員の釋放の爲に闘ふ事を決議す。

## 今に見ろ！

秋田　一農民

昨日道で××さんに會つたら、いきなり「けしからん奴バラだ！」とどなられたので何だといふと「お前、檢事の野郎が俺達の佐野學や三田村四郎に死刑や無期を要求したんだ！」といふんだ。俺もそれを聞くとカアッ！としてしまつた。「ようし野郎今に見ろ！俺達は俺達の指導者を貴樣達に死刑などさせてたまるもんか！きつと奪ひかへしてやる」俺達はそれで今晚組合員を集めてこの事を話し合ふことにしたぞ！

## 反戰闘爭で

富山　一農民

ワシラ（俺等）は六日の新聞でワシラの指導者が死刑や無期を求刑されたのを知つた。平田とかいふ檢事の野郎が內亂と同じ罪だなんてぬかしやがつたが何が內亂罪だ、今にこつちでもモーレツな反對闘爭を起して天皇以下の奴等を打倒してやるぞ！

## 護送自動車へ

江東地區失業者
赤旗讀者グループ

俺達から仕事を奪ひ失業と貧困につき落してどんな小さな要求さへも踏みつぶして來た橫暴な天皇の警察政府は、俺達のために闘つた指導者同志三田村に死刑を、佐野、鍋山、市川には無期を其他の多くの同志には無期と全然同じである十年、十五年の極刑を宣告した。俺達はこんなべら棒な階級裁判に絕對反對だ。奴等は共產主義者を、云ひかへれば俺達勞働者階級を暴力で壓し潰さうとしてるんだ。殊にソヴエート侵略戰爭をおつぱじめようとしてゐるから奴等の彈壓は狂じみて來てゐる。俺達は皆んなで最終陳述の日にはデモで裁判所へおしかけること、死刑、無期を宣告した平田、戶澤檢事の家を襲擊すること、最終陳述の時に來る護送自動車へはデモをぶつつける事を相談した。

## 論說　黨十周年記念の爲のカンパーニアを起せ！

### 一

「現狀勢は、日本共產主義者の前に極めて責任ある任務を提出してゐる。日本共產黨は、決定的要因である。事件の今後の進行如何は、かゝつて日本共產黨にある。」（「日本の情勢と日本共產黨當面の任務」赤旗八一號より）かくも重要な任務を有する吾黨は、劃期的國際反戰デーを前にして、今、創立十周年の記念日を迎へた。

昨日や今日生れたのではなくて十年の歷史を有してゐるといふことは確かに吾黨の强みであり、日本の勞働者勤勞農民の誇りでなければならぬそれは十年一昔といふ永い年月の間慘虐にして野蠻な天皇制支配と決死的に抗爭し、資本家地主ばかりでなく彼等の代理人たる社會ファッシストと徹底的に闘爭し、黨內の左右の偏向と決定的に闘爭し、以つて日本共產黨をボルシエビキの線にそつて發展させて來たその永い苦しい血みどろの闘爭の十年なるが故にこそ强みであり且つ誇りであるのだ。

### 二

日本共產黨は、すばらしい革命的高揚を示しながら强固な司令部を持たなかつた爲に決定的に打ち破られたあの米騷動の後に、ボルシエビキを持つてゐたソヴエート同盟の勝利せる革命の直接的影響の下に、日本プロレタリアートの切實な要求として一九二二年七月に組織された。そして同年十一月のコミンテルン第四回大會で正式にコミンテルン日本支部として確認されたものであるが「第一に强調しなければならぬ事はコミンテルンの直接の指導支援の下に日本の勞働者階級が組織したことである。」（同志市川の公判廷に於ける黨史に關する演說より）吾黨はコミンテルンの全く正しい指導と熱心な支援によつてのみ今日の發展を見ることが出來たのであつてこのことは例へば一九二七年テーゼが、日本のプロレタリアートと其の黨の劃期的發展にとつて如何に決定的な意義を有するかの一事を見た丈でも十分である。

黨十年の歷史が一貫して敎へてゐる第一の敎訓は「コミンテルンの指導と支援とが絕對に不可缺であるといふこと並にコミンテルンの方針の完全なる實踐」これである。

日本共產黨十年の歷史はボルシエビキや各國共產黨の歷史と同樣に社會ファシストと徹底的な闘爭の歷史である「アナ」に對する「ボル」、「自由主義」に對する「集權的合同主義」の勝利、それから松岡、西尾等の改良主義、大山等の社會民主々義、荒畑、猪俣等の左翼社會民主々義、日本共產黨勞働者派と稱する秘密警察團等との血みどろの闘爭を通じて黨は發展して來たのである。

と同時に黨は又黨內に發生する左右の偏向とカシャクなき闘爭によつて强化した。赤松主義、山川主義、福本主義更には最も破廉恥な解黨派のスパイ共に至る一連の解黨主義との決定的闘爭、刻々黨內に生起する極左セクト主義と右翼日和見主義の容謝なき克服の歷史、これが日本共產黨の十年史である。

日本共產黨の十年は又慘虐にして野蠻なるブルジョア地主的天皇制の血なまぐさい彈壓の歷史である。一九二三年六月の所謂第一次共產黨事件二八年の三・一五、二九年の四・一六、三〇年の二・二六、及び七・一五、それからはヒッキリなしに行はれる極端な白テロルと死刑法による虐殺ーにも拘らず勝利したものは天皇ではなくて反對に吾黨であつた。警視廳で書かれるブルジョア新聞の「日本共產黨カイ滅す！」といふ每度の記事は「黨が擴大强化してゐるぞ」といふ彼等の告白にすぎない。例へば赤旗は既に永い間繼續的に發行されてゐるばかりでなくそれは今日活版による五日發行を闘ひとつてゐる！軍事的警察的天皇制の荒れ狂ふテロルを乘り越えて赤旗を益々高く掲げて進みつゝある勞働者勤勞農民が飛躍的に增大しつゝある事實こそはコミンテルンの正しい指導の下に立つて黨の十年を闘ひめて來た共產主義の英雄達の勝利の最高の象徵である。

最後に日本共產黨が、一九一八年に始まつた日本帝國主義の所謂第一次對ソ干涉戰爭の眞只中に誕生し「勞農ロシアからの即時完全な撤兵」等のスローガンを掲げて大衆運動を起し日本帝國主義の反革命戰爭と抗爭したといふ日本の黨の成立當時の情勢こそは今日特筆さるべきである。日本帝國主義はシベリアの野に七萬三千の兵を送り、戰死傷者三千五百を算し、十數億圓（それは日淸、日露、世界等何れの戰爭費よりも遙かに巨額である）の戰費を浪費したに拘らず、ソヴエート同盟の勞働者農民の英雄的防衞の前に完全に敗戰した。シベリア出兵中の數百の兵士（並に數名の將校までも）が勞働者農民の唯一の護國防衞に立ち上つた英雄的行動の故に銃殺されたこと、特に同志佐藤の偉大なる反戰闘爭は日本プロレタリアートによつて永久に記念されるであらう。日本帝國主義が軍事的使略で植民地民衆の生き血を吸つて肥えたことを特徵とするのに對して日本の黨は日本帝國主義のこの强盜戰爭と大膽に闘爭することによつて成立し發展したのだ。（對露非干涉同志會並に對支非干涉同盟等の闘爭）

### 三

日本の勞働者勤勞農民都市貧民とプロレタリアートの黨とは再び重大な時機に遭遇してゐる。既に天皇の軍隊は滿洲其の他を中國から奪取してしまつた。更に彼等は滿洲を足場として全中國の征服とシベリアの植民地化の爲にソヴエート同盟と中國攻擊の戰略を着々と遂行しつゝある。强盜戰爭の國內的準備としての國家總動員計畫による搾取と收奪の强化と政治的無權利の一層の無權利化、特高警察網の充實、憲兵と警察との協力、日本共產黨十年間の戰士に對する死刑法の適用、國際反戰デーに對する彈壓等々。この恐らく二度とない程の重要な闘爭の時機に吾々は黨十周年記念日を迎へたのである。それ故に吾々の記念カンパーニアが如何に闘はれなければならないかは自ら明白である。

第一に、新テーゼを最も精力的に實踐に移すことである吾々の既に見た如く日本の黨はコミンテルンの指導と支援によつて成立し發展して來たのだ。吾々は今やいはゞ第二の飛躍の時機に立つてゐる。極東に於ける强盜戰爭、單なる强盜戰爭ではなくて對ソ干涉戰爭に反對する闘爭、並に日本に於ける革命の「決定的要因である」日本共產黨がよくその「責任」を果し得るか否かは一重に新テーゼを忠實にそして精力的に實踐するか否かに懸つてゐる。吾黨の歷史は日本のプロレタリアートがこの第一の事業を必ずや成功的に遂行するであらうことを示してゐる。

第二に國際反戰デーのための一切の準備活動を果敢に遂行して當日並に其の前後に於て强大な大衆行動（デモ、スト等）を組織することである黨のボルシエビキ化と大衆行動への大轉換こそは黨十周年を記念する最上のカンパーニヤである。

第三に公判闘爭を大衆的規模に於て强大に組織することである。奪はれたる戰士を大衆の威力で即時釋放せしめ大衆行動で奪還すること程切實な記念カンパーニアは他にないであらう。天皇は吾々の先鋒に對して死刑に至る極刑を要求してゐる。吾々は大衆闘爭で共產主義の英雄達を虐殺者の手から取り戾さなければならぬ。工場農村の大衆の間に於ける公判カンパーニアの不十分は革命に對する消極性の表はれとして十周年記念カンパを期して實踐的に改められねばならぬ。

### 四

吾々は黨創立記念日たる七月十五日から八月一日までを特に黨創立十周年記念闘爭週間と決定した。このカンパーニアに於ける闘爭は上述の三つの闘爭と何等別個な闘爭ではない。三つの闘爭を成功的に遂行することこそ最上の記念カンパーニアである。だがこのことは二週間に涉る記念週間に特別の闘爭を組織して三闘爭に結合さすことを排除するものではない。

第一に黨組織並に各機關は必ず何か效果的な記念事業を遂行すべきである。例へば赤旗は讀者五萬人獲得第二期基金として更に五千圓募集のカンパーニアを起し、勞農通信員團を組織し、三日發行を斗ひ取るのだ。黨員はこれを機會に必ず細胞に所屬する。細胞は記念事業として工場新聞を創刊する。既に工新を發行してゐる工細は讀者の倍加カンパを起すのだ。或は赤色スポーツ團を組織するとか鬪士養成の硏究會を起す等、各工場各農村でイニシアチーフを發揮すれば色々效果的な記念事業が起し得る。赤旗の上で記念事業の社會主義的競爭をやれ。

一切の黨組織並に機關が記念週間中執拗にコミンテルン日本共產黨、ソヴエート同盟並に天皇制打倒、對ソ干涉戰爭反對に關する煽動宣傳を遂行すべきであることは勿論であるが、特に赤旗、工新、黨アジプロ部等は黨史、黨が指導した重要な闘爭、重大事件指導的同志の傳記、寫眞、肖像、エピソード、彫刻等を作製して煽動宣傳に拍車をかける樣にしなければならぬ。

更に組合や共靑は其の指導的組合員、同盟員、並にその英雄的闘爭について煽動宣傳するための一切の方法を構ずべきであり、共產主義の英雄を出した工場農村やスバらしい闘爭の歷史を有する工場農村等では特別强力にカンパが遂行されなければならぬ。その最もすぐれたものは赤旗其の他に取り上げて全國的に煽動宣傳すべきである。

例へばモップルがギセイ者の年譜、傳記、闘爭記錄、手紙集等を編纂して發表したり文化聯盟が劇、小說、マンガ、寫眞、繪、彫刻等を發表することは確かに效果的な記念事業である。

記念カンパーニアが上述の三闘爭と具體的に結合されて巧みに、そして强力に遂行されたか否かを吾々は八・一デー當日並に其の前後の大衆行動の成績によつて端的に計量するであらう。

日本共產黨が新テーゼに從つて急速にその立ちおくれを克服し、勞働者勤勞農民植民地民衆の卑近な利益並に彼等の究局的解放のための即ち、「米と土地と自由のための、勞働者農民の政府のための、帝國主義戰爭及び警察的天皇制反對の、人民革命」のための唯一の司令部となること、これこそが記念カンパーニアの極致である。

* * *

# もう砲火は開かれるばかりだ！ ソ同盟擁護の大衆行動をまき起せ!!

「一九一八年のシベリア出兵」

## 第一次干渉戰爭の組織者 内田の外相就任

七日付ブルジョア新聞は内田の外相就任によつて日本の極東政策、外交史上に一轉機を劃するだらうと一齊に書きたてた。これは云ふまでもなく滿洲の武力による確保、對ソ干渉戰爭への一層の切迫を示してゐるのだ。先月初旬「滿鐵殘務整理」と云ふ名目で滿洲へ歸つた内田は、すでに天皇の帝國主義的擧國一致政府の事實上の外相としての役目をもつて本庄司令官、參謀次長眞崎等と會ひ、謝介石、駒井、大橋等と打合はしてゐる。そしてそこで詳細な作戰行動、外交上の駈引等を具體的に決めて來てゐる。

今日、彼が公然と就任するのはかうして練り上げた新たな干渉計畫をいよく實行に移さうと云ふのだ。彼れ内田は一九一八年のシベリア出兵開始以後二三年にかけて原、高橋、加藤（友）三内閣の外相としてコルチヤツク、ケレンスキー等の白系反革命分子を援助しシベリアを日本帝國主義の勢力範圍に奪はうとした。列强に先んじて數萬の軍隊をザバイカル方面にまで進撃させ、北樺太を占領した。帝國主義列强の干渉の撃退と國内反革命の鎭壓に勢力を集中してゐたソヴエート同盟に對してあらゆる奸計を企てゝこれを妨害した。これが彼れ内田の五年の外相時代を通じてなして來た行爲だ。帝國主義天皇政府はいま再び彼れを登用した。これによつて對ソ大干渉の世界的反革命戰爭の火蓋を切らうとしてゐるのだ

## 滿洲・北支に十五萬の軍隊配備

滿洲占領以來軍部によつて秘密の中に着々と增派された軍隊は現在まで第二（仙臺）、第八（弘前）、第九（金澤）、第十（姫路）、第十四（宇都宮）の各師團に及び、この外以前から駐滿してゐた滿洲獨立守備隊（六大隊）第一、第七（旭川）師團からの特科隊、近衛、第一師團からの混成旅團、最近天津へ交替の名で增派された第一、第二、第十二（久留米）、外一師團からの混成部隊、原駐地へ歸したといふ口の下から國境を越えて侵入した朝鮮軍の一部等を合算すると、現在滿洲及び中國北部には總計十萬を優にこえる軍隊が出動してゐる。

**日本の常備兵力の過半だ**

これらは全軍事編成（兵力では平時編成の二倍――三倍）か或は半軍事編成の下に行はれて居り、國際的影響と大衆の反抗を恐れて正式にこそ軍編成はとつてゐないが、實際占領の當初から田中覺え書に從つて軍編成を採用してゐるのだ。

軍隊の外、滿洲には少くとも二、三萬の武裝在鄕軍人、警官が居り、更にこれへ滿洲國軍閥の有する軍隊を加へ、セミヨノフ指揮下の白系露軍を加へると、日本軍隊を除く武裝兵力でも五、六萬となる。

**十五萬に及ぶ巨大な兵力**が「匪賊」討伐の名で滿洲、蒙古、中國北部に駐屯してゐるのだ。この軍隊の目標がどこにあるかはもう明白だ。參謀次長眞崎の渡滿によつて軍の戰略的配置は決定され、滿蒙パルチザン運動の彈壓、中國ソヴエート攻擊に拔け目なく備へつゝ、對ソ大干渉の砲火を開く最良の陣立ては完成された。

## 伸縮自在の車輪裝置で 對ソ干渉の鐵道準備

ずつと以前から參謀本部では滿鐵の車輛を滿鐵より廣軌の東支鐵道に使用するため、全國軍事工場から良案を秘密裡に募集中であつたが、最近漸く、某技師の車輪幅員を自由自在に伸縮し得る裝置を得て直ちにこれを採用した。「切迫した戰爭に一番よく間に合ふ」といふので今年末までには同裝置を付した一萬三千臺の車輛がつくられる。これによつて東シベリア方面への軍隊軍需品輸送は一層すみやかに行はれるのだ。

## 第二艦隊 日本海に出動す

### 末次中將、對ソ干渉を煽動

**日本**海方面に總出動して干渉戰爭の豫行大演習を行ひつゝある聯合艦隊は二十四五六日に亘り新潟、富山、伏木に寄港した。即ち第一艦隊卅餘隻は新潟灣、第二艦隊は直江津、第二水雷戰隊は富山縣東岩瀬に入港し、日ソ日米戰爭の宣傳煽動に狂奔してゐる。第二艦隊司令長官の末次中將は六月廿五日、高田市公會堂で「國防常識」と稱して天皇、資本家＝地主の意を露骨に出し、對ソ干渉戰爭を煽動した。

**曰く**現在日本の政治家の產業合理化は不徹底極まる、眞の合理化は（勞働者を首切ることだけではない。戰場に追ひやつて）原料と市場を完全にそろへるにある。日本の國防は海陸兩方面から見れば海上は太平洋で、陸上は滿蒙である。だから對米、對ソ外交を强硬にすることと（戰爭へ）は當然だと公言した。

## 干渉協議に來日の調査團は俺達の敵だ！

### 對ソ干渉の手先共を追返せ！

**四日**愈々聯盟調査團が入京した。世界の帝國主義者共から天皇の滿洲占領を助け、中國を分割して、日本に對ソ干渉戰爭の口火を切らせる樣に命をうけ、そのために大衆の眼をゴマ化す口實をこれまで滿洲でデッチ上げてゐた彼らが、又も最終報告作成と稱して天皇政府との打合せにやつて來た。國際「干渉・强盜」聯盟調査團はソヴエート同盟中國滿蒙の兄弟の敵であるだけではない。

**彼等**は天皇の干渉侵略戰爭の尻押しをして、日本の俺達勞働者農民を、資本家地主の利益のために戰死させ餓え死にさせる手助けをやつてゐるのだ。聯盟調査團は中日滿ソ勤勞者の仇だ。

**この假面を被つた敵の手先を大衆行動で日本の土地から叩き出せ！ 工場農村、職業紹介所兵營の集會で奴らの追放を決議せよ！**

### 聯盟調査員共の 植民地民衆の血で塗れたこの經歷を見よ！

**リツトン**（英）――この男は一九二〇年に印度省次官となり その後二七年まで印度ベンガル州總督、印度總督代理をやり、聯盟では印度全權として「活躍」した印度革命彈壓の腕つこきで、調査團の親玉だ。

**クローデル**（佛）――こいつは大戰前から中國駐屯佛軍司令官となり、又佛領印度支那軍司令官としてその大衆の鬪爭を武力彈壓したので有名だ今でも佛陸軍の植民地軍隊を總帥してゐる、調査團中でも佛國を代表して一番露骨に日本の侵略と干渉を擁護してゐる。

**マッコイ**（米）――米帝國主義のキューバ占領以來、ボリヴイア、パラグアイ等ラテンアメリカの植民地獨立運動の彈壓で、この奴の手がけてゐないのは一つもない。四年前ニカラグアに暴動が起つた時そこの大統領選擧を大砲と銃劍で監視（!?）した。それやこれやの（手柄）で位一級とび少將に上つた男で、ラテン・アメリカの被壓迫民族から骨の髓まで憎まれてゐる。一應日本に反對するが、干渉と侵略には肚から贊成してゐる。

その外、**シユネー**（獨）は植民地政策の專門家であり昔は獨領東アフリカ總督だつたし**アルドロバンヂ**（伊）はムツソリニのテロル支配を植民地に打建てた男だ。委員の一人として植民地勤勞者の血汐で汚れて居らぬ者はない。これが滿洲、上海問題を「勞働者の利益」となる樣に片付けるといふのだ。嘘も好い加減にしろ。

## 斷乎たるソ同盟の革命的平和政策

### 同志ラデック 米の「軍縮天引案」を批判す

同志カール・ラデックは六月卅日のイズヴエスチヤ紙（ソヴエート同盟政府機關紙）上で、軍縮會議へ投付けられたフーヴァーの「全軍備三割天引案」を次の樣に鋭く批判した。

「……米國の軍縮提案は戰爭の危險に對する保障だと見る事は出來ない。軍備がよし三分の一に縮められた所で、帝國主義者は戰爭を仕かけ得るし、又これによつて軍備の攻擊的な働らきが三分の一になるなどとは全く考へられぬ……だが軍備擴大の早さが緩められる事は、重い租稅に苦しめられる大衆にとつては利益であるし、化學戰準備や爆擊機製造が一時でも中止されゝば、國際的屠殺を妨げるものとして意味がある。だからこそ軍縮會議のソヴエート代表は中途半端な米國案を支持したのである。」

## 西歐干渉のローザンヌ會議

### ファシスト、パーペン 對ソ干渉を誓約す

**ローザンヌ**賠償會議參加の英佛日伊白五國會議は、賠償金の向ふ三年間モラトリアムとその後の支拂金を一擧四十億マルクとすることに意見をほゞ一致させこの案をドイツ代表パーペンに示した。パーペンは四十億マルクの支拂がまだドイツ大衆の憤激を抑へ切れぬのを考へ、これを二十億マルクにへらして呉れと哀願してゐるが、その外は同案を全く承認し、更に國際帝國主義が卓の下から差出した交換條件たる對ソ●涉戰線への參加をも誓約せんとしてゐる。ドイツ總選擧は目前に迫つてゐる。ドイツ・ブルジョアジーは賠償問題が一應片づいた上はパーペンを斥け、ヒットラーを登場させて、對ソ●涉を最も積力的にやらせようと目論んでゐる。

賠償問題は根本的にはこれで少しも解決されてゐない。それ許りか大衆の貧困の原因は外にあるのだ。會議の樂屋で行はれたドイツブルジョアジーの屈服はそれを一層激化する許りだ。大衆は眞の解決の路を求めて共產黨の旗の下に益々結集しつゝある。

## 中國ソヴエートを守れ！

### 第四次攻擊に逆襲し 中國赤軍中支を席捲

#### 平漢線全く不通

既報平漢線、花園、廣水、武勝關、信陽に現れた河南省赤軍は附近の町村を占領し住民に革命的な宣傳煽動を行ふと同時に、通信機關、鐵道の管理を始め、反對する驛長その他の反革命分子を逮捕し、國民黨軍の攻擊に利用される恐れある鐵橋等を破壞してこゝにもソヴエート地域建設の下準備を開始した。

**信陽**附近では劉峙の率ゐる國民黨軍第三師が軍をたて直し攻めよせて來たが、附近の住民大衆から公然隱然の支持をうけてゐる赤軍の燃えさかる士氣に及ばず浮足立ち漢口の何成濬に應援を求めた その結果第十師第六十五師が救援に向つたが、國民黨軍の兵士の間には赤軍への合流を叫ぶ聲が益々高まりつゝある

## 社會ファシストの上からの統一戰線

### クラブ排擊同盟 看板丈け變へた クラブ支持に逆戻り

**國家**社會主義一派ファシスト黨と相對して社民黨と勞大黨、是にならつて指導下の組合、總同盟と全國勞働といふ工合に幹部共が上からしきりに社會ファシストの統一戰線の爲合同運動を進めてゐる事は既報の如くだが、全勞內の組合員の過半の**戰鬪**的な勞働者が排同に參加してゐるので、全勞本部はこれを復歸させようと、國際勞働會議代表選出の機關たる勞働クラブの名を「全國組合會議」と變へ發展的解消と稱し、是を口實にして五月廿一日本部の大矢から排同に對して本部復歸合同を提議した所左翼化した大衆を繫ぎ止める爲に左翼的駈引を行つてゐた、排同の幹部は「排同として獨自の組織を持ち續ける根據が消失した」と大衆を欺いて合同に決し、**組合**會議は九月頃實現、社民と勞大の合同した新黨を支持する事國際的關連は暫く不問に付す（アムステルダム・インタの出店である事は分り切つた事だ）等を決定、合同促進を急いでゐるが早くも全勞有志團會議を組織する排同靑年部は「合同問題は臨時大會を開いて大衆的に**討議**しろ！」と叫んで反對鬪爭に起ち上つてゐる。

★下からの統一戰線によつて社會ファシストの統一戰線と鬪へ！

## 滿洲から「大量求人」？ それもその筈

### 日本勞働者からの植民地搾取の試驗

ブルヂョア新聞は先日滿洲から東京府職業紹介所に土工五百人の大量求人があつたと大々的に書いてゐる、その「旅費は雇主持で、傷病の保護もして日給一圓五十錢位を支給」する。工事は七月上旬から十月末までだがその後もある模樣だと言つてゐる。これは紹介所長が「渡滿した收穫」だが同じ世界恐慌と戰爭の爲に失業と植民地的低賃銀低勞働條件の滿洲、ブル新聞や政府の諸機關でさへ「勞働者の渡滿は無謀」であり、現にその渡滿した所長の談では「滿洲では目下工事中の某工事など一日五萬人も使役してゐるが日本人は一人も使はぬ」滿洲からこの「大量求人」は何かわけがなくては叶はぬ。それもその筈、同じ所長の談では「これで日本人勞働者を試驗するのだ」と。

つまり滿洲へ送つて日本人勞働者からも文句なく植民地的奴隷的搾取をする事が出來るかの試驗である。これで支那勞働者が日本帝國主義に反對すれば、同じ極惡勞働條件と低賃銀で日本人勞働者を使ふといふのだ。だからこの送られる五百人の土工を在鄕軍人に限つてゐる。

#### 勞働者の移民は出來ぬ滿洲

賃銀最上一日三四十錢

本紙が既に報導したやうに滿洲の勞働者の賃銀は極めて低く、日本人勞働者で內地の自由勞働者以下で、一日三四十錢にすぎない。司令官本庄や陸軍省の大宣傳で出かけた數十人の失業勞働者も、唯この低賃銀で植民地的酷使の爲に送られるのだ。市や各縣の紹介所でも勞働者の移民は不向だとして、滿洲への勞働者の紹介は取扱はぬ事に決めた

# 八・一反戰デー目指して反戰の大衆行動を組織せよ！

### 黨創立十週年記念日（七・一五）から

## 八・一デー準備週間

### 工場兵營農村紹介所長屋まで 反戰デーのビラ傳單を張りめぐらせ！

全國の勞農兵士諸君！

八月一日は更に一歩近づいた。七月十五日は我らの日本共產黨の創立十週年の日だ。**この日から八月一日迄**を、帝國主義戰爭の危機のうづまく中の全世界勞働者農民の**國際的な反戰デーの爲の準備の二週間とせよ！**

八月一日は**まだメーデーの樣に、大衆のうちに知られてゐない。**飯米と職を要求する紹介所の失業者、長屋の婦人達、廣大な農村の住民はもとより工場の未組織の數十萬の勞働者も知つてはゐない。帝國主義戰爭に反抗し初めてゐる三十萬の兵士水兵諸君は知らない。

八・一デーが勞働者農民の國際的示威の日であり、ソヴエート同盟擁護の爲に、革命中國を守るために、一切の搾取と彈壓と窮乏に反抗して立つ日である事を知らせる爲にはメーデーよりもつと大衆的な宣傳の方法をやらなければ駄目だ。鬪爭に起ち上つたどんな大衆諸君にも我らが反戰鬪爭の日、八・一デーを知らせよ！

**第一に、**八・一デーの宣傳ビラ、傳單を渦卷くやうに、生活窮乏に反對して起ち、我等の指導者の處刑に憤激し反戰の鬪爭に大衆的に起ち上つてゐる勤勞民衆の行動の中へ持ちこみ、ソヴエート同盟擁護、革命中國擁護、帝國主義戰爭反對、强盜戰爭費で俺達を救へ！のスローガンを大衆自身のものとせよ！ ビラ傳單はメーデーに黨が出したやうな簡單明瞭なわかり易いもので、大衆の直接要求とはつきり結びついたものを作れ！

この八・一デーの宣傳ビラと同時に、戰爭反對に關する特別な文書、大衆的なパンフレット、ニュース等を凡ゆる組織から出して同樣に大衆の中へ持ちこめ。この樣な文書ビラ傳單宣傳の中で中心的にやらなければならぬ事は、八・一デーの方針と鬪爭を盛つてゐる**黨機關紙「赤旗」を持ちこむ事だ**「赤旗」はもつと大衆的な宣傳持込方法で大衆に渡さねばならぬ。この大衆の**唯一の本當の事を書いた新聞はまだく讀みたい大衆の眼についてゐない**遠慮なく機械にでも紹介所の便所にでも、**長屋にでも張りめぐらせ。**無新の讀者がやつた樣に立賣や戶毎への配布をやるべきだ。

**第二に** これと同時に八・一デーの爲の懇談會、死刑無期を宣告された勞働者農民の指導者を支持し暴逆な天皇に抗議する會合、凱旋した兵隊さん中心の上海の話を聞く會その他ありと凡ゆる會合を組織し利用し大衆の直接的要求に基づく鬪爭の先頭に立つて戰爭が一體こんな米も食へぬ狀態にゐる我々にどこに利益あるかから初めて我々と同じ狀態の勞働者農民が同じく天皇を倒しブルジョア政府を倒して今日の勞働者農民の政府を作つたソ同盟を我々勞農大衆が守る爲の八・一デーを宣傳煽動せよ！

**第三に** この週間に凡ゆる手段をつくして東京に大阪に起つてゐる **工大會議を擴大せよ！** 大阪の沖仲仕爭議の應援に出發した **工代は、境川一帶十數工場の金屬勞働者の 從業員大會の基礎の上に成立し、**全工場のゼネストに發展しようとしてゐる。「赤旗」七十八、七十九號が指示した樣に この工**代は公然と開かれてその決定が 工場內に持ちこまれてゐる。**大阪東京の一部のみではない。凡ゆる所にこの工代會議を起す事か出來る。この大衆鬪爭こそは全國に起つて資本の攻勢、勞働强化賃下解雇反對、戰爭反對の勞働者の大衆的鬪爭たり得るのだ我黨は積極的に全國的にこの鬪爭を是非とも指導擴大せねばならぬ。此工代を通じて各工場のサボ、ストライキの大衆行動を起し、八・一デーに向つて、六大都市及び金屬化學交通運輸の重要產業、大企業工場の鬪爭、ゼネストを起せ－我らの指導者に對する求刑への抗議及び釋放の大衆の鬪爭、彈壓に對する鬪爭を組織し指導して之を八・一デーに集中せよ！

**第四に、**我々が繰返へし宣傳煽動した、**反戰の行動委員會を直ちに作らう。**初めは一工場內一企業內でもその可能性に從つて作つてゆかねばならぬが、東京の金屬工場の勞働者と、陸軍兵器製造工場の勞働者、それから化學のガスマスク製造工場、國鐵市電の代表者、鶴見の金屬工場勞働者、横濱の船員等を以つて先づ作る事だ。婦人靑年をも加へて、そこから壓明機等の全勞働者への呼びかけを廣汎な宣傳で行ひ、八・一デーの反戰鬪爭を煽動組織せよ！ 武器製造勞働强化反對の抗議の五分間十分間、一時間のストサボを煽動せよ！ この反戰の行動委員會は、その委員を汽車汽船の移動する從業員の間に持つて、移動的な宣傳煽動をする事が必要だ 國鐵だけの企業內に各地からの委員によつて委員會を作り兵士武器の具體的な輸送動きを通信して宣傳煽動すること この事は金屬產業 化學產業內にも軍需品製造の狀態の全國的な通信とそれに對する鬪爭の爲に必要だ。**金屬產業の軍需品製造監視委員會化學產業軍需品製造監視委員會、國鐵軍隊武器輸送監視委員會等を速時つくれ！** だから

**第五に、** こういふ鬪爭の**一の具體的な反戰行動として、**凡ゆる組織、產別組合、地協等の各組織が軍需品製造とその爲の賃下解雇勞働强化の 職場からの通信員活動 を系統的に組織し宣傳煽動する事が重要な事である。資本家地主が秘密にしてゐる戰爭計畫行動を我々はどんく あばいて之に對して鬪爭を遂行しなければならぬ。

**第六に、** 八・一デーの示威の計畫を立て大衆的に準備すると共に、大衆の內からの自衞團を作り出さねばならぬ自衞團は革命的示威を擁護すると同時に、革命的示威を身をもつて指導する大衆の團體だ。之を現實的に示威運動の準備のうちに大衆を示威に組織する活動として作れ！

この鬪爭を行動を八・一デー準備週間に計畫的に具體化し實踐せよ！ 强力な八・一デー準備活動を遂行せよ！ かくして

**八・一デーを大衆的な全國的なソヴエート同盟干涉反對、革命中國擁護、帝國主義戰爭反對の大衆行動を以つて示威せよ！**

## 全國的に反戰の工代會議を起せ！

### 大阪堺川金屬十工場 工代會議公然と

#### 賃下反對のゼネスト目指して 從業員大會を基礎に開かれん

（通信員發）大阪阪西地區境川十工場の金屬勞働者は、全勞ダラ幹の裏切を見せつけられた沖仲仕爭議に「流血の沖仲仕爭議を勝たせろ！ ダラ幹に賴らず俺達勞働者自身で應援しよう」と應援工代を提唱して立つた。

參加工場十工場によつて六月五日第一回工代準備會が公然と持たれ、沖仲仕爭議報告堺川一帶金屬工場に一樣に襲つてゐる一割から三割までの値下げの各工場の情勢が代表者から口々に訴へられ、

一、次の會合までに各々工場內にこの決定を持ちこみ、從業員大會、職場代表者會議を開き、そこから代表を選ぶこと

二、鬪爭の爲に參加人員一人一錢の會費

等を決め、一齊に襲ふ値下と勞働强化反對の共同鬪爭を從業員大會で各々要求をまとめて起す事となつた。

### 各工場起つ

××シヤフトはこの決定に從つて先頭を切り「今晩から殘業してくれ」との資本家の申出があるや直ちに從業員大會を開き「殘業には反對。それでもと云ふなら殘業手當は日給の二歩出せ！」と要求したので驚いて早速撤回した。從業員は沖仲仕爭議團のデモにも全從業員で三圓の爭議資金と十八人の代表を送つた。

××橋梁では代表をあげ停年五十歲を五十五歲に臨時工を本工にしろ！ 年二回の昇給を直ぐやれ、停年退職者には慰勞金一封出せ、と要求を出したが誠意ある回答をしないので從業員大會で鬪つてゐる。

××鐵工は一割五分賃下に從業員大會が開かれやうとしてゐる。

### 工代會議擴大せん

阪南には十人二十人の鑄物小工場が百餘あり今一齊に賃下をやり、又境川に接してゐる南部某三工場では三割値下をやつたので即時共同鬪爭委員會を結成して鬪つてゐる。境川工場代表者會議は之等の工場を引き入れ、境川一帶數十工場の全金屬工場代表者會議に發展せんとしてゐる。

## 戰爭の勞働强化を見よ！

### 横須賀海軍工廠、新手の殺人的勞働强化

橫須賀通信員

**戰爭**計畫の武器製造のために六月一日から特殊工六百人の勞働時間を一時間延長した横須賀海軍工廠では、又も全從業員九百人に對して新手の殺人的勞働强化を行はふとしてゐる。最近米國から最新式搾取方法を研究して來た艦政本部の技手角田付次郎を講師に高工卒業生の技手と、職工の中から叩上げた技手二十人を集め廠內の演武場で能率增進の動作研究講習會をやつてゐる。それは、職工が一つの仕事をする場合、どんな姿勢をとり、どんな動作で、どれ丈の仕事をし、又どれ丈の**時間**を費したかを調べるのに、職工の動作が同時に職工の指に取付けた豆電球に依て前の寫眞に印畫される裝置になつてゐるのだ。之が職工の微細な行動も監視し併つて勞働者を機械にする殺人的勞働强化でなくて何だ！ こういふ方法で能率を上げさせられた勞働者は長い間にじはじはと體を傷めて了ふ。

この講習が六月一杯で終ると七月から、戰爭の計畫の爲一齊に各職場に實施される事になつた。戰鬪的分子はこの戰爭の爲の新手な勞働强化に對し工友會ダラ幹の妨害を蹴つて作戰を廻らしゐる。

## 警察テロルには全勞働者の應援で抗せ！

### 暴逆な官憲、奪還デモの子供を吊り廻す

#### 朝日スレートの革命的爭議團を應援せよ！

（通信員發）五月十七日、川崎の**朝日**スレート工場（八十名）では十七名を解雇したので、殘る三十五名の兄弟は解雇反對のストライキに立上つた。その應援に立つた朝日スレートと同一社長で同じ堺內の石綿紡績工場（四十名內女工三十名）の女工十五名男工六名は、スレートの兄弟と共に既に一ケ月半になるが文字通り血みどろの鬪爭を續けてゐる。

**最初**指導した全國同盟のダラ幹金井、白賀、菊地、岡本等は一回の從業員大會も開かず、職場でストライキの宣言もやらず、戰鬪的分子（從業員の半數）を工場外の窓家に連れ出して完全に分離した。此ため鬪爭は非常に困難になつた。會社は小工場のため現在注文が少く半分の從業員で充分間に合ふので就業勞働者に自動車で送り迎へし將來絶對に首にせぬ事、ストライキ後賃銀を上る事等を云い含めて完全にスト參加防止をやり出した。ダラ幹は就業勞働者を參加さす爲の活動をやらず、ビラまき、デモ、工場內の演說等は警察が許さないからと一切抑へつけデンタン一枚貼るにも警察へお百度を踏ませ官犬に對し徹底的な合法的態度で終止した。

ダラ幹共の態度に憤激してゐた爭議團はストライキ半に全協日本化學と連絡をつけ**一齊**に活氣づいて反對派の會合へドシく集つて來た爭議が長びくとダラ幹は「どうしてよいか分らない」と宥くなり「個人的テロで社長をやつゝけるんだ」とスト委員會のメンバーに煽動して反對派からこつぴどくやつゝけられた。

## 飛行機發動機 三百台で勞働强化

（通信員發）政友會代議士中島和久平の飛行機製作所は今度東京市外荻窪に分工場を新設したが、陸軍から九一式戰鬪機の發動機三百台を九月までに製造すべく注文を受け、物凄い勞働强化をやつてゐる

### セメントを目つぶしに 工場に侵入對峙

#### 日本化學指導下に鬪爭激化

**全協**日本化學の指導下に活潑に動き出した爭議團は、就業勞働者を分離してゐては駄目だと六月十九日午前二時半、**二十名の決死隊を募つて工場二階セメント原料仕込み場へ侵入**した。會社の電話で官犬三十名が驅けつけたが「俺達は會社と鬪爭してゐるのだ、警察に用はない」とどなりつけ、革命歌を高唱するや官犬共は消防隊、靑年團を動員し、柔道着にタスキをかけ木刀を持つて襲擊して來た。革命的兄弟二十名はセメントを目つぶしに投げつけ棒を持つて**應戰**し二時間に亘つて工場を守つたが、官犬は遂に屋根をブチ壞し職場內へ踊り込んで全員を檢擧した。外に居た殘りの爭議團は嚴重な警戒の下に手の出し樣がなかつたが同朝直ちに家族五十名を加へ子供を先頭に八十名で鶴見署へデモで押かけ全員即時釋放を迫つた。暴逆な官犬は子供を捕へてつり廻し凡ゆる暴行を加へて四名を檢束した。

**二十名**の戰鬪的兄弟を奪はれた兄弟姉妹達は益々鬪爭心を固め、廿名の釋放、要求の貫徹までは斷乎として鬪ふと決意を固めてゐる。

此の日から家族は家族委員會を結成して爭議團を應援し更にビオニールが結成されようとしてゐる。

廿四日、縣特高課の調停申込みに、ダラ幹金井が乘り出し「この邊で警察の仲介で爭議を打切ろ」と云ふや爭議團はキツパリはねつけた。その

**翌日**日本共產黨の傳單がはられビラがまかれた。爭議團並に家族は熱狂的に歡喜し益々鬪爭の決意を强めてゐる彈壓は更に强まるであらう。

## 全國協議會 第一回中央委員會

### 當面の大衆鬪爭を指導せよ！

**全協**擴大決議實行カンパを飛躍させ成功せしめる爲全國協議會は七月上旬第一回中央委員會を開かんとしてゐるそこでの中心問題は、カムパ遂行情態の檢討八・一反戰デーの對策、第二回擴大中央委員會對策、行動綱領規約審議新中央部の選出部等である。

**指導**部を工場を基礎として再組織し强化することは今日全協にとつて最も重要な問題である。從つて强力な大衆鬪爭の中に準備されねばならぬ。最近の勞新を見ると、實踐カンパの事は書いてあるがそれが現在起り、又起さねばならぬ反戰鬪爭、前衞奪還、暴壓反對の鬪爭の中に實行されるが如き具體的指示と鬪爭の狀態を示してゐない。八・一デーに對する具體的準備も、八・一デー目指す云々の一語にしか表はれてゐない。決議の實行は當面する大なる鬪爭を具體的に起す事にある。その外に決議を以つてあてはめた鬪爭があるのではない當面鬪爭を具體的に起せ！ それに依て決議を實踐せよ！

## 農民委員會運動を起して八・一デーのデモへ！

# 農村での陸海軍將校共の戰爭宣傳を叩き潰せ

### 天皇、國家、戰爭、ソヴエート同盟等について農民が考へてゐる一切の幻想を粉碎し、反戰鬪爭を激發せよ！

いま新潟、富山、石川の北陸地方の都市と農村で第二艦隊司令長官末次を初め參謀小柳、篠原等の海軍將校共は高田、富山その他の關係聯隊區司令部と協力し講演會、軍樂隊の演奏會等を開き、對ソヴエート、對米戰爭を宣傳し小さな兒童にまで軍國主義思想を吹きこみ、その上戰爭基金まで强奪してゐる。同志諸君！ 彼等は最近舞鶴軍港に聯合艦隊、第二艦隊の精鋭を集結し、日本海で極秘密に對岸シベリヤ（ソヴエート同盟）を目標に大仕掛な大演習を行つた擧句、出征兵士の出身地で猛烈な戰爭宣傳をやつてゐるのだ。

**黨員諸君！革命的農民諸君！**

この東北、北陸地方（日本海沿岸地方）は天皇、資本家地主共が海からソヴエート同盟を攻撃する際に、どうしても頼らねばならない最も重要な所である。然るにこの奴等にとつて最も重要な所で、部分的にではあるが猛烈な反戰鬪爭が鬪はれてゐるのだ。（特に富山、秋田、青森）。若しこの反戰鬪爭がこれから一層强くなり又擴まつたなら奴等はとても戰爭することは出來ない。（俺達はそうさせねばならぬ）だから天皇政府は數ケ月前に莫大な費用をかけて東京と北陸地方一帶を直通する特高警察用の電話を架けて、この地方に於ける農民鬪爭の彈壓に備へたのだ。そして今また上海から「凱旋」した海軍將校共に猛烈な戰爭宣傳をやらせ、ぐらつき易い後れた地方の農民を戰爭支持にかりたて、反戰鬪爭をおしつぶし、安心してソヴエート同盟攻撃の强盗戰爭をやらうとしてゐるのだ。

**同志諸君！**

我々は、だから奴等にとつて最も重要な從つて俺達にとつてもまたこの强盗戰爭をぶつゝぶす意味で最も重要なこの地方で反戰鬪爭を一層强化し擴大することによつて、强盗戰爭をやるための奴等の一切の準備を餘さずぶちこはしければならぬ。別の言葉で云へば、この東北、北陸地方で最も强力な反戰鬪爭をまき起すことは、我々が奴等のソヴエート同盟攻撃戰爭を實際にやれなくし、逆に天皇、資本家地主共を打倒し、俺達の最後の勝利（革命）を持ち來らすことを意味するのだ。そこで同志諸君！ 我々は再び繰返す、こゝで最も强い反戰鬪爭を捲き起せ！

**黨員諸君、革命的農民諸君！**

東北、北陸地方は今ひどい旱魃と虫害に襲はれてゐる。大凶作は目の前に迫つてゐるのだ。我々はすぐに水利改善害虫驅除の問題を取上げて農民委員會運動をまき起し、廣い範圍の勤勞農民大衆をこの鬪爭に引入れ、更に凶作に對して一層猛烈な秋の鬪爭を準備せねばならぬ。そしてこの農民委員會運動を全黨員、革命的農民諸君が先頭に立つてまき起し、その中で特に天皇の國日本と勞働者農民の國ソヴエート同盟の社會制度や勞働者農民の狀態を色々な寫眞や資料で比較し宣傳し、戰爭と天皇制の正體をバクロする等の仕事（これは共産主義者の義務だ）を熱心に行ふことによつてのみ、我々は奴等のどんな戰爭宣傳をも叩きつぶし、最も强く大きい反戰鬪爭を組織することが出來るのだ。同志諸君！ 直ちに行動を起せ！

**黨員諸君、革命的勞働者諸君！**

諸君はこの農民の鬪爭を極力援助しなければならぬ。特に京濱地方の勞働者諸君は、職場大會、從業員大會を開いて公然と代表を選出しかの地に送らなければならぬ。代表は農村の同志達と連絡し凡ての農村で大衆的な集會を開いて交驩し、勞働者に對する資本の野獸的な攻撃特にそれが强盗戰爭の擴大と共に益々ひどくなつてゐること、これに對する勞働者及び失業者の鬪爭を報告し、更に農民の鬪爭に參加し指導して勞働者の大衆的な鬪爭方法を農村に持込み、農民委員會、農村代表者會議の運動を指導し組織し、反戰鬪爭の具體的な指導と援助を與へねばならぬ。同志諸君！ これを必ずすぐに實踐に移せ！ これをやれば俺達の勝利は目の前にあるのだ！

---

## 役場へデモリ 拂下米を獲得す

### ——青森のメーデー後報

凶作キキン地青森では、食へなくなつた百姓達がひとり自然發生的に起ち上つて縣廳や役場に押かけ拂下米をよこせ！と鬪つてゐるが、青森の全農全國會議の同志達は計畫的にこの鬪爭を起し、青森市外の新庄村では女、子供を含めた約百名の村民が縣廳に押かけ要求を貫徹した。この鬪爭は特に南部地方で勇敢な青年部の同志達の指導によつて鬪はれてゐるが、去る五月のメーデーには五戸町の戰鬪的な青年部員が先頭に立つて八十七名の百姓を動員し、町會開會中の役場に押かけ、拂下米をすぐ配給しろ！と要求した。震ひ上つた議員共は早速この要求を容れ、拂下米、白米を秋まで無利子で配給することを決議した。

なほ本紙七十六號にはブル新の報導により黒石町のデモ五十名と書いたが七十八名だつた由正確な通信に基き訂正する。

---

## 親父と官憲のために 青訓反對鬪爭 「おしつぶさる」

岐阜縣青墓村青野の全農青年部員二十名は、青年訓練所の指導員が酒呑で女狂ひを始めたので、この問題を取上げ斷然青訓反對鬪爭をまき起し三十名の青年を組織し成功的に鬪つてゐたが、官憲の彈壓ひどくとう／＼「この反青訓鬪爭を止めさせねば覺悟がある」と青年達の親父を威してきた。そのため親父達も青年のこの鬪爭に反對し出し官憲との挾みうちで潰されてしまつた。

**我々**の鬪爭は何でも大衆的に團結して鬪はれなかつたら一ぺんの彈壓でも潰されてしまふ。特に反戰、反軍の鬪爭などはそうだ。これらの鬪爭に勝つ途は、たゞこの反戰、反軍の鬪爭を大衆的な日常鬪爭の基礎の上に鬪ふことにある。だからこの青野の青訓鬪爭の場合、（詳しくは判らぬが）、鬪爭のきつかけは指導員の個人的な行爲にあつたが、この鬪爭はかやうな一個人の排撃に止めずに、軍國主義の負擔を負はされてゐる青年の**獨自**の要求と結びつけ、更に强盗戰爭の本質の精力的な宣傳、青訓の正體のバクロと相俟つておし進められたならば、一部落のみならず一村一地區の勤勞農民大衆を動員することが出來、たやすくおし潰されることもなく、又たとひ潰されたとしてもそれは大衆的な反戰鬪爭の激發のための土臺を築くことにより、やがて素晴しい鬪爭を以て報ひることが出來るのだ。

---

## 部落に基礎をおかぬ 農委運動は駄目だ

### ——二川村政刷新會の自己批判

報、千葉縣山武郡二川村の全農全國會議の同志達は村の川口が財政整理を口實にベラ棒な豫算を立てたのに對し村民の不平不滿が昂まつてゐたのを取上げ村民大會を開いて村政刷新會を結成して鬪つてゐたが、それが生産點（部落）に確りと基礎をおかない街頭的な運動に止まつたゝめ、**メー**デーのデモにも動員されず不活潑な狀態にあつた。全農の同志達は最近その自己批判をなし、一、部落に基礎をおかぬ小ブル的なことだ。一、村政に對するぼんやりした不平不滿をそのまゝ捉へたゞけで具體的な要求と結びつけなかつたこと、一、どうせ駄目だからといふ敗北主義的傾向を多分に持つてをり、そのため大衆の初歩的な要求を高めて、一層激しく鬪はうとしなかつたこと等々を指摘し今後は斷然、このやうな弱點を改め、大衆の切實な要求を取上げそれを鬪ふことによつて大衆を獲得し、部落集會を强め村會に對して强固な鬪爭をまき起すことを決めた。

**村政**刷新會のやうな農民委員會運動を起した場合、我々は常に大衆の不平不滿が彼等の日常の利害と關係してゐることを考へ、この要求（例へば租税の强制取立や增税反對、税金は資本家地主から取れ）を取上げ、全勤勞大衆を引入れて勇敢に鬪ひながら、その鬪爭の中で天皇、資本家、地主共の政治機構や强盗戰爭の正體のバクロを熱心に行ひ、勞働者農民兵士のソヴエートの思想を宣傳し、大衆の鬪爭意識を高めるために特別の努力をしなければならぬ。そして大衆が村政に對して持つてゐる莫然した不平不滿を村政を牛耳る地主、富農に對する鬪爭にさし向け、更に「村政は俺達働くものゝ手に！」を要求する確固たる鬪爭にまでおし進めなければならぬ。

---

## まき起る農民委員會運動

## 三百町歩の開墾地を 俺達に作らせろ！

### ——富士見村開墾實行同盟（群馬）鬪ふ

群馬縣赤城山麓の富士見村では全農の組合員と青年部の同志達が先頭に立ち「もと國有林であつた植林を五十ケ年計畫で開墾せよとの條件つきで政府が村に拂下げた現在の村有林（三百町歩）を開墾して土地に飢えてゐる俺達村の百姓に作らせろ」といふ大衆の切實な要求を取り上げ熱心に驅け巡つて六百餘の調印をとり、三月廿四日宣傳不足にも拘らず二百名の村民が出席して村民大會を開き、富士見村開墾實行同盟を結成、實行委員三十四名（中組合員五名）を選んだ後、三名の代表を擧げて「開墾地を實行同盟に渡して土地を作らせろ」と村長に談判したが村長は村會にかけねばと突つぱなし、村會も否決したので憤慨した同盟側は、近い中に再び村民大會を開いて役場へ押かけ、それでも駄目な場合には全村から千名以上を動員し植林を切り拂ひ開墾してしまふと意氣込み、秋には必ず素晴しい鬪爭に發展させると怒力してゐる。

★秋の見透しを實現するために鬪爭の中での精力的な宣傳煽動の活動を怠るな！ でないと多くの經驗の示すやうに何時の間にかウヤムヤになつてしまふ。開墾地を俺達によこせ、戰爭反對、天皇打倒、大土地の無償沒收の鬪爭にまでおし進めろ！

---

## 六十圓の立毛を 十六圓でタヽキ落す

### 千葉縣東葛地區全農鎌ケ谷

支部輕井澤の一町三反に亘る立毛差押の競賣は去る六月十日頃に行はれたが、支部では組合員、婦人、子供達を總動員し競落後すぐに刈取る爲、手に／＼鎌を持つて競賣場に押かけ執達吏のドギモを拔き結局見積り六十圓の立毛を十六圓でタヽキ落し、みんな一しよに團結して鬪ふことがどんなに力强いものかを敵味方に示した。鬪爭はみな大衆的に鬪へ！

---

反戰小說

## 村の事件 (1)

高山鐵

「△（かねうろく）の居酒屋の屋臺に腰をかけてゐると、一日中退屈をしない。隣り村に行くには其處しか通る道がなく、用事のある人はキット前を通つて行くからであつた。謂はゞそれは關所である。

家の者が皆んな野良に出ると「年寄り」たちが子守りをしながら、そこへやつてきた。その屋臺に腰をかけ、背中の子供をゆすり／＼、お婆さん連中が埃ッぽい道を通つて行く人に「暑いなんす」とか「ご苦勞さま！」とか言葉をかけたり村の誰彼の噂話をしたりして日を暮した。——地主の若旦那がこの頃眼鏡をかけたとか、芳坊が色氣がついて、どうも若旦那のあとを追ひかけてゐるらしいが、あれなら「鳶に烏だべ！」とか、それからアイサツをして道を通つて行くと、その人のことを話し出し、誰々は停車場のある町のそばやに「女を拵へてゐる」その女はどんな女であるかとか、どこそこの誰は「えゝ若者」になつた「あれだら俺らでも惚れる」とか。そしてお婆さん達はたるんだ唇を歪めて「ひゝゝゝ」と笑つたりした。七十二になる吉本のお婆アなどは、若い時の「惚れ話」をした。——

此處はまるで村の新聞のやうなもので、村中の事件や、これから村に起ることが皆んな分つた。

ずウと前まで、集まつて來る「年寄り」たちは、たまにはアンパンでも買つてお茶を飲みながら日が暮かゝる頃までそんな話ばかりしてゐた。

然しこの頃では、「△の屋臺に赤子を負つてやつてくる婆さんたちはだん／＼そんな話をしなくなり、元氣がなくなり、たるんだ眼で表の街道にぼんやりした視線を投げてゐることが多くなつた。

「お婆ア、キウリの漬物一つつまゝないか？」

始めのうち、「△の旦那はそんなことを云つて、アンパンの一つでも買つて貰はうとした。

が、今迄のやうには誰もアンパンも飴玉も買はなかつた。

村はひどい不景氣にたつてゐた……。

○

ある日のお晝頃、埃つぽいウネ／＼した街道をジャラン／＼鈴をならしながら、鉢卷をした若い男が一散にかけてきた。

「ありア？」

背の子をゆすぶつてゐたお婆さんたちが、ギクツ！として、屋臺から腰を浮かした。

「何んだべ？」

「號外だ！ キツト！」

號外配達は汗で赤くふくらんだ顔をして馳けて來た。お婆さん達は瘦せて筋張つた頸を鵝鳥のやうに延ばした。どんな事が起つたのか知りたかつた——が誰も號外を買ふ金は一文も持つてゐなかつた。

「あんちや、なに起つたんだか？」

お婆さんの一人が聲をかけた。

號外配達は息をハア／＼させながら、

「戰爭だ！ 戰爭が始まつたんだよ！」

と、怒つたやうな大きな聲を出して馳けて行つた。

「何處とだ？」

「支那とだ！」

號外屋の腰で鈴がせわしく跳ね上がり、チヤラン／＼と鳴つた。だが、それは直ぐ街道を小さくなつて行つた。

戰爭……、戰爭……。

お婆さんたちはブツ／＼獨り言を云ひながら——始めのうちは、それがまるで何んのことか分らないかのやうに、ぼんやりしてゐた。

と、宮田の婆さんが急に、

「あ、あ、あゝゝゝ」

と聲を擧げた。

他の婆さんは吃驚した。

「どうしたの？ まア宮の婆さんや！」

が宮田の婆さんにはそれが耳にも入らないらしく、一ゆすり背の子供を搖すり上げると、身體を前の方へ泳がしながら走り出した。

「あ、あ、あゝゝゝ」

背の子供はそれで急に激しく泣き出した。

——あゝさうだ、宮の婆さんとこには健坊がゐた！……んだ戰爭さ取られるかも知れないど！」

○

村で新聞を取つてゐる家は二三軒しかなかつた。

それで在郷軍人で巡査の塚本が、駐在所の表に、赤い二重圓を大きく澤山つけた號外を貼りつけた。——畑や田で噂をきいた村のものは、家へ歸らずに鍬や鋤を持つたまゝやつてきた。

村は大騷ぎになつた。（續く）

---

月六回

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【定價一部金三錢】

# 宣言

**日本共産黨創立十週年記念日に際して、全日本の勞働者諸君、すべての働く農民諸君、朝鮮滿洲臺灣その他の被壓迫植民地民衆諸君、陸海軍の兵士水兵諸君に訴ふ！**

同志諸君！　同胞諸君！

全世界は再び血なまぐさい戰爭と輝かしい革命の煉獄を通過しようとしてゐる。滿洲の曠野では日本帝國主義の軍隊が勞働者農民の革命的武裝部隊を攻撃する殷々たる砲聲が轟いて居り、中國からスペインへシャムからチリへと革命の火焰が燃えさかりつゝある。戰爭と革命の時期に於ける第二の素晴らしい革命的昂揚の時代に、日本帝國主義とフランス帝國主義とを先頭とする帝國主義狼共の對ソ干涉戰爭準備の眞只中に、資本主義世界體制の破局的恐慌の底知れぬ激化、世界大戰に於ける戰勝國と戰敗國との矛盾と戰勝國間の諸對立が未曾有に尖銳化してゐる時に、畫期的に重要な、八・一國際反戰デーと、三・一五、四・一六の二百の英雄に對する極刑の判決日を前にして、日本共産黨（コミンテルン日本支部）は創立十週年紀念日七月十五日を迎へた。

この日黨中央委員會は幾百萬兄弟姉妹に呼びかける。

**「帝國主義戰爭と警察的天皇制反對、米と土地と自由のための、勞働者農民の政府のための人民革命」を準備せよ!!**

生産力の破壞と勞働者農民大衆の虐殺に外ならぬ帝國主義戰爭に反對し、勞農大衆を資本と地主の軛から解放する唯一の革命的活路たるこの人民革命を眞によく準備し幾百萬の勤勞者を勝利に導き得る者はプロレタリアートの黨たる吾日本共産黨のみである。

「日本共産黨は革命運動の發展に於ける決定的要因である」だから日本共産黨の思想的及び組織的强固化の問題「黨ボルシエヴイキ化の問題は、第一義的意義を持つ」と黨十週年記念日を前にして發表されたコミンテルンの新テーゼは特にこのことを强調してゐる。吾黨は十年に亘る軍事的警察的天皇制に對する、資本の搾取に對する血みどろの鬪爭のルツボの中で鍛へ上げられ、勞働者農民の大衆鬪爭の先頭に立つて鬪爭して來たし、益々大膽にそして强力に先頭に立つて居る。この鬪爭こそ日本のプロレタリアートの上に豐富な經驗と貴重な敎訓とを與へてゐる。この十年[illegible]こそ正に黨ボルシエヴイキ化の歷史である。

吾黨は、一九二二年七月に組織され、同年十一月のコミンテルン第四回世界大會で正式にコミンテルン日本支部として確認された。一九一七年には强固なボルシエヴイキに指導されて十月革命が勝利し地球の六分の一に於て勞働者農民の祖國ソヴエート同盟の基礎が建設された。一九一八年には米騷動に於いて日本のプロレタリアートは偉大な革命的エネルギーを示したに拘らず强國な司令部——ボルシエヴイキ黨を持つてゐなかつた爲に無慘に敗北した。ロシア革命の成功、ドイツ革命の失敗、歐洲に於ける革命的昂揚、日本プロレタリアートの失敗を乘り越えた成長とは日本共産黨創立の重大な要因であつた。我黨は實にかゝる情勢の下に日本プロレタリアートの前衛に依つて創立されたのである。而してその誕生とその後の生長にとつて最も重要だつたことはコミンテルンの正しい指導と、熱心な支援であつた。この事は例へば一九二七年の畫期的に重要なあの「二七年テーゼ」が日本のプロレタリアートとその黨の發展にとつて如何に決定的であつたかの一事を想起する丈でも充分である。「二七年テーゼ」と同志渡邊政之輔を先頭とする吾黨の輝ける指導的同志——その多くは今敵に奪れて牢獄の鐵鎖につながれてゐる——並に全黨員に依るラジカルなその實踐とは日本に於ける革命運動の上に第一の劃期的轉向を引起した。この時以來——正確には一九二八年二月の總選擧を轉期として——黨はその政策を掲げて公然と大衆の面前にその英姿を現はし始めた。この時以來黨は經營細胞に基礎をおくように再組織され、革命的勞働者が大膽に黨に吸收された。この時以來黨と大衆との結び付きは益々緊密となり、その間に伍しその先頭に立つて大衆行動を組織し指導する大衆黨への大轉換が始まつたのだ。黨は都市及び農村に於けるあらゆる大衆鬪爭の先頭に立ち、黨の革命的政策を公然と大衆の前で語つた。黨に對する勞働者農民の信頼と支持とは翕然として集つた。ブルジョア地主階級は戰慄した。吾黨に對する警察的天皇制の野獸的集中砲撃が系統的に始つた。二八年の三・一五、二九年の四・一六、三〇年の二・二六、七・一五、それからはひつきりなしに行はれる大衆的檢擧の事實は最もよくそれを證明してゐる。爾來今日までに共産黨關係者として檢擧された同志の數は一萬數千名の多きに達してゐる。

我黨十年の歷史は又、改良主義に對する徹底的鬪爭とレーニン主義からのあらゆる偏向に對する容赦なき鬪爭の歷史である。鈴木、松岡、西尾、等の改良主義者、山川、荒畑、猪俣、及び大山等の左翼社會民主々義者、更には日本共産黨勞働者派と僞稱する天皇の秘密警察團等との火の出る樣な鬪爭、我々の陣營内にある右翼的及「左翼」的日和見主義の一切の現れとの苛藉なき鬪爭が强行され、この鬪爭を實踐的大衆鬪爭と正しく結合する事に依つて黨は一歩々々ボルシエヴイキ化の道を進んで來た。かゝる鬪爭に更に拍車を加へることによつて今黨は一層飛躍的にボル化す[illegible]

日本の革命運動に對するコミンテルンの指導支援の決定的意義を洞察したブルジョア・地主的天皇制（直接には警察と檢事局と裁判所と）は既成の社會民主々義者にあらゆる便宜と援助とを與へてその存立を助けたばかりでなく、新らたに解黨派を組織してコミンテルンに對する唾棄すべき下劣なデマを振り撒かせ、コミンテルンと絕緣することを承認するものはどし／＼釋放し、コミンテルンと無關係な「共産黨」——コミンテルンに所屬しない共産黨は名のみの共産黨で實質的には反共産黨である——を組織させた。だがこれ等一連の苦肉策も悉く失敗に歸した。日本共産黨勞働者派の即時解消がその内部から大衆的に要求され、解黨派の巨頭河合悅三が河合を葬る聲明書を發表せざるを得なくなつた。これは我黨が一貫してレーニン主義の實踐と云ふ立場を斷乎として守り續けたからである。かゝるプロレタリア的確固性こそが動搖常なき小ブルジョア的分子に對する我々の勝利を齎したのである。日本共産黨がコミンテルンの方針に從はないので別に日本支部が作られると云ふ支配階級側が最近ひろめているデマに對して革命的プロレタリアートと農民は我黨に對するより積極的な信頼と黨政策の實踐的支持を以つて答へてゐる。我黨は一瞬と雖もコミンテルンの指導に服さなかつたことはない。吾黨十年の歷史はコミンテルンの我黨に對する完全なる指導支援の歷史であるとともに又コミンテルンに對する吾黨の絕對的忠實の歷史である。

日本に於ける革命を勝利に導くための決定的指針である新テーゼを得て、吾々は今や更に第二の躍進の門出に立つてゐる。客觀的諸狀勢は革命運動の進展のために益々成熟を深めてゐる。一九二九年末に始まつた世界經濟恐慌の嵐はアジア的におくれた生産關係の下にとり殘され、全收穫の五〇%乃至六〇%に至る高率の小作料を寄生地主に搾取される半封建的な農業を持つ日本では極端に激烈な農業恐慌を伴つた。特に三一年から今年にかけて農村の窮乏化は破滅的に進んだ。米を作つてゐる農民が米を食ふことが出來ない。欠食兒童は一村に四五十名はある。草木根はすでに食ひつくされて、馬の飼料たるフスマが常食となりつゝある。他方に於て三百萬失業者と都市貧民とは街頭に飢えてゐる。然るに政府の倉庫には四百萬石、天皇資本家地主の倉庫には八百萬石の米が鼠の喰ふにまかせられてゐる。かくて飯米獲得の大衆行動が全國的に巻き起りつゝある。政府拂ひ下げ米の獲得運動から直接大衆行動で地主に倉庫開放飯米結與を要求する鬪爭へ、大衆的暴力に依る奪取の鬪爭へと發展しつゝある。これ等の「米をよこせ！」の鬪爭は吾黨に依つて强力に煽動され勞働者失業者勤勞農民都市貧民に依つて益々廣汎に支持されつゝある。大衆は社會民主々義者改良主義幹部の或ひは欺瞞による或ひは直接的裏切りによる妨害防止をはねのけて益々大膽な大衆行動に參加しつゝある。

米の爲の鬪爭は勤勞農民の間では電燈料に對する鬪爭、肥料種子に對する鬪爭、借金棒引の鬪爭、租税免除の鬪爭等と益々緊密に結合させて鬪はれつゝある。共産主義者は勤勞農民のありとあらゆる鬪爭の先頭に立つて彼等の利益の爲に果敢に鬪爭し、都市プロレタリアートは勤勞農民のかゝる鬪爭を積極的に支持し支援すると同時に、共産主義者とプロレタリアートとは農民の此の悲慘なる貧困の最大の原因が寄生地主的土地所有にあることを彼等に理解させ全勤勞農民を土地獲得のための、——同時に農業に於ける社會主義生産への途であるところの——農業革命にまで[illegible]日本のプロレタリアートと日本共産黨とは新テーゼの全く正しい敎示に從つて農業革命に對する過少評價の誤謬を實踐的に克服する爲に奮起しつゝある。

吾黨の十年は又政治的自由の爲の、天皇制との鬪爭の歷史である。黨十年のこの苦難な鬪爭は着々と勤勞者の間に實を結びつゝある。天皇の權力並に資本家地主の全機關を擧げての宣傳煽動にも抗らず天皇制と天皇の一族に對する公然たる批難と反抗とは益々一般化しつゝある。益々廣汎な勞苦大衆が不審訊問反對、差別的言辭と待遇反對、工場に於ける上役や監督、農村に於ける地主とその手先き、警察、刑務所等の暴行反對、集會の屆出と臨監、出版の屆出と檢閲發禁反對、ストライキ及び農民行動に對する軍事的、警察的抑壓反對、資本家地主に對する勞働者農民の鬪爭に於ける調停制度と警察小作調停官の干涉反對、半奴隷的勞働條件反對、勞働婦人及び勞働青年の奴隷化の隱蔽された形態たる契約制度反對、婦人、青年、朝鮮人、臺灣人に對する二重搾取反對に立ち上り、ストライキ及び農民鬪爭の自由。勞働組合と農民組合、その他勤勞者の總ての組織形態の無制限なる自由。勤勞者の集會、言論、出版の無制限なる自由。一切の經營内に於て屆出の義務なき工場委員會の創設。プロレタリア自衞團の創設。一切の勞働者農民抑壓法撤廢。特殊部落民（水平社）の眞の同權。婦人の完全なる同權。婦人及び兒童の公然及び隱然の賣買に對する法律的處罰等々は爪のアカ程の政治的自由も持たない日本の勞働者農民の切實な要求であり、吾黨は是等の部分的要求貫徹の爲に大衆を動員したし、且益々廣汎に動員してゐる。特に吾黨の輝ける指導者に對する死刑に至る極刑に直面して勞働者勤勞農民の憤激は極度に高まり、吾黨の呼びかけに呼應して「死刑や重刑反對！」「今すぐに同志を返せ！」と要求して大衆行動に驅起してゐる。吾々は黨十年の英雄達を大衆行動で奪還する日が決して遠い未來のことではないことをこゝに斷言する。

國内に最も反動的な警察支配を布き、經濟的及び政治的生活に於てありとあらゆる野蠻なるものを維持する爲に、其の全力を傾けて居り、政治的反動と一切の封建制の殘滓の重要支柱である天皇制は、一九三〇年に始まり三一年に至つて彼等の豫言とは反對に益々破局的に進行しつゝある經濟危機からのがれ出る爲に强盗戰爭に訴へた。既に天皇の軍隊は滿洲其の他を中國から奪取してしまつた。朝鮮、滿洲、青島、上海、廈門等々を足場として更に全中國の征服とシベリアの植民地化をめざして、ソヴエート同盟と中國々民を攻撃しつゝある。朝鮮のソヴエート同盟の國境近くには東洋一の軍港が完成し、吉會線は開通を急いでゐる。陸軍航空隊の大部分は滿洲に移管され「シベリア出兵」の總指揮官であつた最高のロシア通たる武藤が滿洲總監として乘り込まふとして居り、眞崎參謀次長は態々滿洲に渡つて攻撃戰爭擴大化の軍略を決定して來た。强盗的な革命戰爭の國内的準備としての國家總動員計畫はブルジョア地主的天皇制の集中的任務の一として强行されてゐる。軍需品製造工場並に交通運輸企業では憲兵のピストルの下に搾取の强化と抑壓が行はれてゐる。特高警察の充實、憲兵と警察との協力、日本共産黨十年の鬪士に對する死刑法に依る「嚴罰」、國際反戰デーと黨十週年記念カンパーニアに振起しつゝある革命的勞働者勤勞農民都市貧民の大衆行動に對する戒嚴令的彈壓等々。他方に於て殺戮者のあらゆる挑戰にも拘らず斷乎として革命的平和主義を守り續けてゐるソヴエート同盟が恰も戰爭の挑發者であ[illegible]反動團體の軍事訓練等。何れもソヴエート同盟攻撃と中國征服の爲の戰爭と密接な關係を持つ。

日本共産黨はソヴエート同盟と中國革命の擁護の鬪爭に於て光輝ある傳統を持つ。日本帝國主義が軍事的掠奪で植民地半植民地民衆の生き血をすゝつて肥つたことを特徴とするのに對して日本の黨はその成立の當初から日本帝國主義のこの强盗的反革命戰爭と大膽に鬪爭することによつて發展して來た。（對露非干涉同盟、對支非干涉同盟、反帝同盟等の鬪爭を想起せよ）一九一八年に始められた日本帝國主義による所謂第一次對ソ干涉戰爭の眞只中に日本の黨は誕生した。そして創立のその日から「勞農ロシアからの即時完全な撤兵」のスローガンを掲げて大衆行動を起し、天皇の反革命戰爭と强力に抗爭した。同志佐藤を始めとする日本人がシベリアの野を拔渉して身を持つてパルチザン軍に投じ、日本の軍隊内で大膽に反戰の煽動宣傳を展開し、遂に世界プロレタリアートの祖國擁護の爲に名譽の戰死をとげた。その結果數百の兵士（並に數名の將校までも）が攻撃を拒否し銃口を天皇に向けるに至つた。五ケ年の永きに涉つて强行された「シベリア出兵」は過去に於ける最も慘忍にして最も破廉恥な戰爭であつたに拘らず最もみじめな敗北の對ソ干涉戰爭であつた。

昨年九月十八日に始められた滿洲掠奪戰爭は國際（並に國内）政治の上に畫期的な意義を持つ。世界的强盗戰爭の冒險的挑發者となり、特にソヴエート同盟に對する國際的反革命干涉の先頭に立つに至つた。言ふまでもなく日本の勞働者勤勞農民は今度の戰爭を轉期として完全に帝國主義の祖國擁護と階級平和を說敎する坊主と化した國民社會黨、社民黨、大衆黨等を振り捨てゝ日本共産黨の全く正しい指導に從つてソヴエート同盟の革命的平和政策を强力に支持し、ソヴエート同盟、中國國民擁護、强盗的反革命戰爭反對の英雄的鬪爭に驅起した。滿洲を始めとする中國、朝鮮、臺灣からの總ての軍隊、軍艦の即時撤退を要求し、帝國主義戰爭を內亂へ、軍事的天皇制政府の敗北の爲に鬪つてゐる。工場で農村で、そして兵營で、軍艦で、革命的勞働者農民は起つて大衆行動を組織した。銃殺と長期の牢獄生活の脅威も大衆の革命的鬪爭を阻止し得ないのだ。然し乍ら以上の如き客觀的情勢と大衆の革命化に對して吾黨は尙ほ甚だしく立ち遲れてゐる。吾々は未だ勞働者勤勞農民、陸海軍の兵士大衆の全ての鬪爭の先頭に何時でも立つてゐるとは言ひ得る程にまでは至つてゐない。この事は日本に於ける革命運動の發展にとつての致命的弱點である。吾々はこの重大な立ち遲れ克服の爲に黨ボルシエヴイキ化の爲に斷乎たる決意を以つて大衆行動を準備し、組織し、指導する。吾々は勞農大衆のあらゆる卑近な日常利益の爲の鬪爭の先頭に立つ。特に軍隊軍艦重要軍需品工場、交通業、農村青年の間に於ける組織活動を革命的に强化する。そして「未だ著しく弱い黨と勞働者農民およびその他の勤勞者層の廣汎な大衆との結び付きを擴大し强化するために、その一切の力を緊張する」そして「黨は、如何なる犧牲を拂つても、大衆の高まり行く活動性に對する其の立遲れを一掃し、**來るべき革命に確信を以て立ち向ひうる眞實の大衆黨**」（新テーゼより）になるために決死的に鬪爭するものなることを日本共産黨創立十周年紀念日に際してこゝに宣言する！

**日本の勞働諸君、すべての働く農民諸君、朝鮮**（欄外へつゞく）

## コミンテルン執行委員會への挨拶

日本共産黨創立十周年記念日に際し、我々は、國際革命運動の參謀本部であり、且つ、我黨創立及發展の直接の指導者である國際共産黨執行委員會に熱烈なる革命的挨拶を送る。國際的にも國内的にも異常に緊張せる時機に際會し特に日本共産黨に課せられた重大な責任を明確に認識して我黨は切迫しつつある日本の革命に勤勞被搾取者大衆を準備せしめてゐる。事態の進行と革命運動發展とに對して全責任を負ふてゐる我黨は先に國際共産黨西歐ビューロー發表の『日本問題に關するテーゼ』に示されてゐる戰略上の誤謬を正しく承認し新テーゼに立脚して、勞働者農民都市貧民大衆の日常要求の爲の闘争を準備し、組織し、指導することに依つて我々の犯してゐた誤謬を克服する決意を表明する。

天皇の奴僕たる社會ファシスト、國粹主義者に對する徹底的闘争を行ふと同時に黨内にある現在の時機に於いて最も主要な危險性であるところの右翼日和見主義的偏向並びに未だ我々の陣營内に深く殘存してゐる極左宗派主義的偏向に對して無慈悲的闘争を敢行し、國際共産黨執行委員會の線に沿ふべく最大の努力を拂ふものである。かくしてのみ、我黨の双肩に負はせられたる任務即ち帝國主義戰争及び警察的天皇制打倒のための、米と土地と自由のための、勞働者農民の政府のための「人民革命」の遂行に堪え得る所の眞實のボルシェヴィキ的大衆黨となり得るであらうことを確信する。

我々は創立十周年記念日を迎へ今までよりも數倍の緊密さに連絡を強め、急速に、しかも懇切なる指導と批判が國際的指導部から與へられんことを切に希望するものである

日本共産黨創立十周年萬歳！
國際共産黨執行委員會萬歳！

一九三二年七月十五日
日本共産黨（國際共産黨日本支部）
中央委員會

## 獄中同志への挨拶

我黨創立十周年記念日に際し、我黨の創立並びにその成長發展の爲に獻身的に活動し、勞農大衆の闘争の先頭に立つて闘ひ、不幸にして軍事的警察的天皇制の魔手に捕はれ數年に亘る獄中生活を強ひられてゐる先輩同志諸君に向つて我々は全黨員及び革命的勞働者農民を代表して深甚なる尊敬と熱烈なる同志的挨拶を送る。

我々は未だ闘争の經驗に於いて、政治的訓練に於いて多くの不充分を有するとは雖も同志諸君が築き上げた偉大なる功績を基礎とし、高まりつつある革命的大衆運動の中で自らを鍛錬し、その中で今日に數倍數十倍する新しい同志達を組織し、來るべき一大階級戰に備へつつある。

我々は國際共産黨執行委員會が指示した方向に沿ふて過去にあつた誤謬を改め、幾多の缺陷を克服し、同志諸君の遺業を完成すべく獻身的に活動しつつある。勞働者農民都市貧民の日常要求のための闘争を帝國主義戰争反對、軍事的警察的天皇制反對、大土地無償沒收、勞働者農民政府樹立の爲の闘争と結び付けつつ大衆闘争の先頭に立つこと、そしてこの大衆闘争の中から生れ出づる革命的勢力を基礎として民主的中央集權主義の原則に立つて強固な指導部を結成すること――かかる方針の下に活動を進めることに依つてのみ誤謬の正しい克服が可能であると確信するものである。

我々は又、同志諸君の無罪即時釋放の爲の大衆的ストライキ、デモンストレーションを組織するであらう。日本の勞働者農民大衆は『俺達の同志を返せ！』と叫んでゐる。先輩同志諸君の途、そして我々の途のみが勞働者農民が眞に解放される途なのである。我々は大衆行動に依つて諸君を我々の前に呼び迎へる日が決して遠い將來ではないことを信ずる。我々はその日の爲に闘争を續けてゐる。

同志諸君!! プロレタリアートの勝利に對する確信の下に暴虐なるテロルに抗争し出來る限り健康の保持に努力せられんことを切に希望する。

一九三二年七月十五日
日本共産黨中央委員會

## 同志片山潜 同志山本懸藏への挨拶

尊敬する同志!!

我黨の創立十周年記念日に際し日本の勞働者農民の名を以つて我々は我黨創立の參加者であり、我黨の成長と發展との爲に闘ひ、且つ闘つてゐる兩同志に熱烈な同志的挨拶を送る。

我々は、兩同志が或は赤都モスコーから或は上海から常に我々の活動に注意深い關心と親切な指導を與へられたことに對し心からなる滿足の意を表明する。一人は老齢の、一人は重病の身を以つて只に日本の革命運動のみならず、國際的革命運動にも積極的に參加してゐる兩同志の存在は日本プロレタリアートの誇りである。

我黨の現状に關して最もよく理解されてゐる兩同志は我々が今如何に重大な、そして如何に困難な時機に當面してゐるかを想像され得るであらう。我々は新テーゼに基づく急速な轉換を行ひつつある。過去に犯した誤謬と弱點との克服のための闘争は非常に困難な情勢の下で行はれてゐる。大衆闘争の中で正しい方針を生かして行くといふことが今や全黨員の集中的任務である。

兩同志が是等の事情を充分に理解し、今までにも増した熱心さと懇切さと、而して迅速さとを以つて我々の仕事を積極的に援助し、指導されんことを希望する。特に新テーゼの實践のための、新テーゼと我々の發表した「政治テーゼ草案」との關係を説明するための仕事に對しては責任を以つて參加せられんことを切に望むものである。

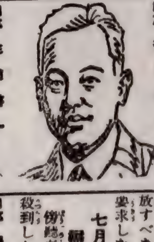
我々はコミンテルンの指導の下に、帝國主義戰争をプロレタリア農民の勝利に終る内亂へ轉化する爲の闘争を果敢に行ひつつ、兩同志を日本に迎へ得る日の近き將來にあるだらうことを確信するものである。

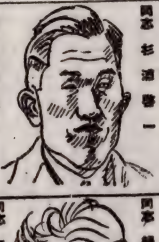
兩同志の健康と奮闘を切望する

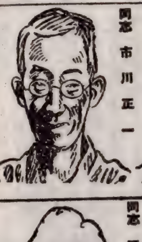
一九三二年七月十五日
日本共産黨中央委員會

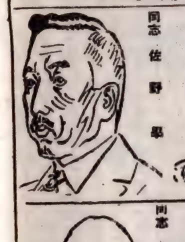
## 獄中同志を俺達の手に返せ！

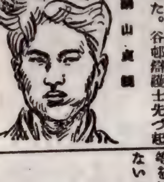
最終陳述（十四日――二十六日の間火、木、土曜日）には即時釋放要求の大衆的ストライキ デモンストレーションを決行せよ！ 裁判所におしかけろ！ 檢事裁判長の家におしかけろ！ 治安維持死刑法の即時撤廢！ 天皇の階級的求刑反對！ 共産黨員、一切の政治犯人の即時釋放！

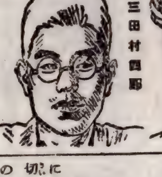

同志 徳田球一

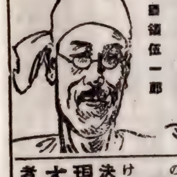

同志 杉浦啓一


同志 市川正一


同志 佐野學


同志 鍋山貞親


同志 三田村四郎


同志 國領伍一郎

## 天皇の階級的求刑を曝露する辯護士辯論

五日の檢事の虐殺的求刑に對し、勞働者農民大衆の憤激は極度に高まり前衛の即時釋放を要求して傍聽者は未明から裁判所に押しよせた。官犬は裁判所の内外を固めてこれをけちらし傍聽席を殆んど官犬によつて占領してしまつた開廷、布施辯護士は辯護士辯論のトップを切つて立つ。先づ檢事の論告が前衛の虐殺を目的としてゐる事、勞働者農民ゝ罰する理由がないためひたすら空虚な言辭をローして斷罪を合理化しようとする破綻をバクロ―七千萬同胞は論告と全く相反し、前衛の即時釋放を要求してゐる事を實例を以て示し、何等犯罪者にあらざる被告、只勞働階級の解放の爲に働いた被告を即時釋放すべき事を午前午後に渡り要求した。

### 七月九日 辯護士辯論第二日

傍聽者は七日にもまさつて殺到した。谷郎辯護士先づ起つて論告に云ふ千世不磨の大典が決して不變のものでなく「國情にかんがみ」と云ふも國民の大多數者たる勞農大衆は即時釋放を要求してゐる事等を擧げ法律的にも政治的にも判決を待つ事なく即時釋放すべきだと力說した。次に[illegible]辯護士が殘虐極まる白テロの例を引き即時釋放、重刑絶對反對を叫んで着席するや、裁判長は辯護人は共産黨のスローガンを法廷でのべるのかとデマを飛ばす、辯護人は一せひに立つて之を蹴飛ばした。次に三浦辯護士立つて岩手もその現れに外ならない事、同志三田村のピストル事件は階級的正當防衛であり殺人傷害等を以て何等論ずべきものでないのに檢事は此れを口實にして死刑を要求した事の不當ギマンをバクロ攻撃し、重刑反對、即時釋放を要求した。

午后續いて松岡、細迫兩辯護士交々立つて重刑反對、即時釋放を要求した。

## 社民、勞大合同綱領で侵略戰争を支持

### ―『滿蒙權益を民衆の手へ』は現にどうなつてゐるか―

去る二十八日の第二回合同協議會が發表した社民勞大の合同綱領草案は彼らが今まで行動でこつそり示してゐた滿洲強奪―干渉戰争支持の態度を公然と明文化したものだ。

在來口先だけ僞瞞的に付加へて來た帝國主義戰争反對（彼等社會ファシストは滿蒙に於ける日本帝國主義の強盜殺戮行爲は戰争ではないと吐かすのだ）を引込めて「帝國主義的侵略政策反對」に書きかへたが、これは社會ファシスト共の實際行動による戰争支持をむき出しにするばかりでなく、他の帝國主義諸列強（彼等は第一にソヴエート同盟を極東の平和を攪亂し侵略する赤色帝國主義國と言つており第二にアメリカ帝國主義によつて日本が壓迫されてゐると說いてゐる）の「侵略」から「アジアを守れ」と云ふ排外主義的愛國主義的スローガンの欺瞞的變型である。彼等はかゝるスローガンへの變更によつて天皇主義軍部の對米、對ソ戰争煽動を一層容易にするやうに委かされたのだ。

勞大の松谷等は赤松一派のファシスト共と一緒に「滿蒙權益を民衆の手へ」と恥面もない僞瞞的反動的煽動をやつたが、その後『滿蒙權益』は一體どうなつたか。三井、三菱資本の輸出、市場開拓にこれをそつくり捧げてゐる。先頃來日の丁鑑修は大金融資本の對滿投資シンヂケート（團）を、みやげに持つて歸つた。奉天南方、蘇家屯にはこれらの資本の投下による大工業都市建設が進行してゐる。國内資本ばかりか西歐の干渉同盟者フランス金融資本までが分前にあづかつてさきに二千萬フランの借款に應じ、また最近は新京に三億フラン（約二千四百萬圓）の資本を持つ銀行を建てゝゐる。三井が死藏資本を五分利付で二千萬圓滿洲政府に貸付けたのは周知の事實だ。これに引かへ、勞働者農民の生活は果して樂になつたか。否、勞働強化と低賃銀でつんのめりさうに酷使されてゐる。飯すら無くて餓死に瀕してゐる。滿洲では失業者が一パイでパルチザン軍は日夜日本軍の侵略迫害と資本の壓迫搾取と闘つてゐる社會ファシスト共は資本家地主的天皇制の最も侵略的な冒險的な官僚である軍部と協同して勞働者農民を陥れてゐるのだ。

## 荒木の新皇軍主義

## 對ソ干渉の爲の國家總動員に向つて

### 軍事的テロル支配進む

五日陸相荒木は「軍部首腦部」會議による決定として注目すべき發表をなした。それによると今後參謀本部を中心とする軍部は「政治、社會、經濟、思想、外交、その他一切の問題」に付て「研究」しその中、軍部で出來るものはどし〳〵實行しそれ以外のものは政府に提議して實行を「勸める」と云ふのだ。

戰争開始以來、天皇主義的官僚中の最先頭に立つて「獨占資本主義の侵略性に輪をかけてゐる」（新テーゼ）軍事的＝封建的帝國主義の冒險者共はいま對ソ干渉宣戰布告を決意して天皇主義的軍事的テロル政治を一層強化しようとしてゐる。これは現に行はれてゐる全企業の軍事的命令による統制―爭議をするのは國賊だと云ふ戰時國家總動員を一層擴大し、勞働者と農民を飢餓と殺戮戰争にたゝきこまうとするものだ。

## 北洋漁業に對ソ挑戰頻々

### プチチ島監禁事件の眞相

ブルジョア新聞は先日カムチヤツカ、プチチ島のソヴエート漁業の日本人四百名が魚權歩合保證、勞働時間短縮を要求した爲め、ソヴエート官憲に包圍監禁されたと報じてゐる。だが事の眞相は日本帝國主義がソヴエート漁業の素晴しい發展を妨害しようとそこに働く日本人漁夫を唆したりすかしたりした揚句、ストを煽動したのである。ソヴエート企業の勞働時間は八時間（日本十八時間以上）、給料は月に約六十圓（日本二十圓）だ勞働者の利益は法律によつて嚴守されてゐるのだ。

### 又もや漁船取調のデマ

八日カムチヤツカ東海岸で日本の一汽船が故障を生じて漂流しながらも何慾深く漁を續けてゐたが、偶々同船を救助したソヴエート官憲がこの事實を知つて取調を開始するや、救助された恩は棚にあげ又々「不法」呼はりをやつてゐる。これらの事實を契機に日本帝國主義は昨年の滿洲強奪前と同じく再び「權益擁護」の叫びを擧げ、對ソ干渉の口實製造に狂奔してゐる。

### スローガンの脱漏訂正

赤旗第八十二號所載、中央委員會の方針書―八月一日を準備せよ！―の文中第三面最下段第三十七行目「……不撓不屈活動せよ！」と「被搾者大衆の日常利益……」の間に「共産黨員並に一切の階級的政治犯人を即時釋放せよ！」のスローガンを我々の不注意によつて落したる事を犯し茲に訂正文を掲げる

赤旗印刷局

## 八・一デー目指して勞働者農民の大衆的反戰闘争を起せ！

## 工代會議を全國に擴大組織せよ！

## 十四工場代表廿四名で城南工代會議開かる！

### 出版勞働者、失業者代表を加へ

### やまと爭議の應援に起つ！

やまと爭議團を中心とする出版勞働者懇談會は益々發展し第三回懇談會には廿五名の參加を見たがその席でやまと代表は「城南工代會議」の開催を提唱、滿場異議なく直ちに工代準備活動として正式な代表を選出して來ること、目標工場への働きかけ行商隊にアヂテーターを送ること等を決定し、全協日本出版は機關紙「出版勞働者」の號外で支持する等、以來執拗な宣傳煽動が續けられたがその結果六月十五日、未組織の兄弟を含む十四工場代表者二十四名參加の下に「城南出版工場代表者會議」が開かれた！

やまと社通は「爭議團大會」から代表を選び、芝浦失業者委員會からは梅雨期を前に仕事と食を出せと動搖してゐる八百の大衆を代表して出席その他、都、報知、讀賣、萬朝、細川等の十一工場の有志團代表も給料不拂、首切、賃下、等々職場の兄弟の不平不滿を提さげて參加した。

一、やまと社通ストの徹底的應援、基金募集
二、各工場職場の各々具體的要求を取り上げ資本家に對して闘ふこと。
三、現在有志團から代表を選んで來てゐる工場では、次にはぜひとも全從業員に工代の宣傳煽動を行ひ從業員大衆の選出による眞實的代表を出すこと。
四、未參加工場へは「工代ニュース」を發行せその他の文書等によつて工代を知らせる事
五、工代のスローガン．

やまと社通の爭議を勝たせろ！
未拂給料の即時支拂！
首切賃下勞働強化工場閉鎖絶對反對！
就業失業勞働者の提携！
資本家全額負擔の失業保險を作れ！
ファシスト、社會ファシストを倒せ！
帝國主義戰争絶對反對！

全出版産業のゼネストへ！
全出版勞働者は工代に參加しろ！

等々が決議された。參加代表は決議を各自の職場へ持ちかへり、この工代を全出版勞働者の工代としようと努力してゐる。

全出版勞働者は工場職場で代表を選んで參加しろ！

## 城北第三回工代會議 豪雨の中に開かる

（城北通信員發）二日の猛烈な暴風雨の中に×谷××兩工場の提唱した城北第三回工場代表者會議は、×××××二人××四人、大××××二人、失業者×××親睦會一人、×××登錄者會二人、關東×××一人、立×××少年工一人、全員二十六名參加の下に開かれた。×谷代表を議長に選擧し直ちに各工場の情勢報告に入る。

**×谷** は全員三十名内婦人二名青年若干名。二月初頭に職場大會を開いてスト決行し最低賃銀六〇錢を八〇錢に八〇錢を一圓に値上させ勝利したが今親睦會に對して自主的工場委員會を中心に從業員の不平不滿を持つてゐる。

**××ベルト** は最低賃銀一圓二十錢、不況で仕事がない。

**太陽のない街** 所謂トンネル長屋二千戸の一世話人が出席した。太陽のない街は十戸の中五戸までが登錄者だ、他の人々は内職に製本などして辛うじて餓死をまぬかれてゐる。梅雨期にどうしても食つて行けぬので二百人の大衆が町役場に押しかけ、方面委員に交渉した結果、六月二十六日ウドン三束づゝの配給があつた。一體ウドン三束で何日生活出來るかと憤激した失業者大衆は、一キロ十二錢の配給米を一キロ十錢にしろとの要求を叩きつけるべく各方面委員、區會、農林省の大衆的襲擊を計畫してゐる。

次に嵐をついて集まつた各代表に充分語らせ、工場居住地紹介所で失業保險、百五十萬石ダンピング米の獲得闘爭、市電市從八月首切りに對する應援共同ストのアヂ、工代實行委員會の確立、農民闘爭の具體的應援、工代ニュースの發行、三河島登錄者大會の應援、三河島都會缺食者同盟の應援、次期工代會議開催日取りまできめて各職場居住へ持ち歸り職場居住の隅々まで工代の成果を持ち込まうとしてゐた所、ピケからスパイが嗅ぎつけたから解散しろと報告があつた。そこで今度こそは奴らを尻目に堂々第四回工代會議を開かふと約して解散した。

## 勝利近きやまと爭議團 飯米闘爭へと

### 共同闘爭、工代で愈々闘ふ

（通信員發）工場を占領して闘ふことすでに四十餘日のやまと爭議はその間全出版勞働者の應援益々廣まり社長は全出版勞働者のボイコットに遭つて一枚の新聞すら發行出來ず、反對に長期に亘る闘爭にます〳〵決意を固める闘員は二十名の家族の參加によつて家族委員會まで組織し青年達は反戰芝居、反戰座談會を開いて闘ひ、殊に爭議團ではその日の炊出し米すら儉約して二食で濟ましてゐるのに米屋や大地主のために四百萬石もの米を海外捨賣りとはけしからんと爭議團大會で反對の決議をし全出版勞働者の先陣を切つて **貯藏米拂下要求運動に積極的參加をなしつゝある！**

## 藤倉工業 臨時工百五十名で夜業

臨時工の大量馘首で有名な藤倉工業は最近物凄い勢ひで夜業をやつてゐるが豐川町の某工場は新たに一五〇名の臨時工を募集した。

## 川崎造船所 千餘名にアイドルシステム

先に四百名の從業員を整理して益々勞働強化を行つてゐる川崎造船所では、五日より三回目のアイドルシステムを殘る千餘名の從業員に對して實施してゐる。

## 石炭輸送の勞働強化 不況に全國送炭高增す

石炭聯合會の調査によれば五月中の全國送炭高は百九十九萬一千噸で前月に比べ二萬八千噸を增加した。これは景氣がよくなつた爲ではなく反對に貯炭は二百四十六萬六千噸で前月に比べ十三萬九千噸も增加してをり然もこの貯炭を所在地別に見れば坑所三萬港頭十萬の增加に對し市場は僅か五十の增加だ。之は需要著く減退消費者當用買に止めてゐるので坑所港頭貯炭偏在の不況時の特殊現象だ。それにも拘らず送炭の增加してゐるのは勞働強化の爲だ。

## 日本化工に彈壓！

### 憲兵スパイ工場に踏込 女工さん數十名を拉致

（城北通信員）無手當の夜業殘業、餘りにヒドイコキ使ひ方に「これでは體が續かぬ」と怠業で闘つてゐる日本化工の女工さん達に對して、會社は先月末日憲兵やスパイに工場内で一人々々女工さんの首實驗をさせ、「共産黨のやうな顔をしてゐる」と云ふ口實で十四五名の姉妹を警察へ引つぱつた。

戰爭だ國家のため天皇のためだと手當も出さずに戰爭の道具を作るのにコキ使つてをいて、「せめて人間並の仕事だけにして下さい」と女工さんが要求すると會社初め天皇の最も忠實な子分憲兵やスパイ共は十數名もの姉妹をブタ箱へ叩き込むのだ。

然し會社や天皇の家來憲兵スパイ共のこの企ては女工さんに誰が敵かをはつきり知らせる。引致されて拷問侮辱にあひ歸つて來た十名ばかりの女工さんは、朝日新聞に出たお孃さんとは反對に益々元氣になり、職場々々で官犬の暴アヂつて全工場の姉妹の闘志をいよ〳〵昂めてゐる。

★サボ、ストを起して暴壓に抗せ！

## 專賣局諸工場へ彈壓

淀橋專賣局工場内の全協食糧勞働組合分會を中心に東京所在六工場の戰闘的兄妹の活動に對して、三十日警視廳特高勞働係警部木内は淀橋署に來張り淀橋工場から男女三名の從業員を檢擧、藏前からも數名を引張り、更に千住、赤羽の兩工場にも彈壓を加へんと企てゝゐる。

★暴壓反對の運動を起せ！

## 軍事的勞働強化を見よ！

## 一分の遅刻二十錢 軍用タイヤ製造工場

### 東ゴムの軍事的勞働強化

（城北通信員）從業員二八〇名の東ゴムは不景氣で立行かぬと

**最近** は軍用自動車のタイヤ、毒ガスマスクの製造等で軍需品工場と變り陸軍豫備少將を工場顧問として實權を握らせ、徹底的な軍事的勞働強化をやつてゐる。罰金制度で出勤タッタ一分間おくれると二十錢も給料から差引く。僅か一分間の遅刻に對しては日給だけで手當を出さぬと云ふ暴虐さだ。かうして搾り上げた金額が二千圓にも達してゐるが、相互會の基金と云ふ名目で實は會社が勝手に運用してゐる。

そこへ近い中に無手當強制**臨休**が一週間に二日の割合で來ると云ふので、從業員大衆の憤激は昂まつてゐる。

臨休反對！
罰金制度撤廢！
相互會の自主化！

を叫んで、各職場に闘爭委員會結成の氣運が湧き立つてゐる。

農民委員會運動を起して八・一デーのデモへ！

## 癩療養所設置反對運動を中心に 農民委員會運動

## 全島に擴大せんとす

### 大宜味村政刷新同盟の活動

沖繩縣國頭郡大宜味村（沖繩本島北部）に昨年五月頃組織された村政革新同盟は、村民一萬餘人の中の九割六分の大衆を組織し、なほ本島中央の那覇、南部の豐見城方面にも組織の手を延してゐるが、最近隣村羽地村を中心に今歸仁村、本部村、名護町の四ケ町村に起つてゐる羽地村嵐山への癩療養所設置問題に對する十萬に餘る大衆運動に働きかけ、その指導權を握り組織を作りこの地を完全にその影響下に獲得した。

問題は嵐山がこの四ケ町村の水源地であるため、療養所を設置することは十萬人の保健上重大な關係ありとして昨年初頃から猛烈な反對運動を續け、そのため工事は一時中止されてゐたが、この運動は初め政友系村當局に對する民政黨系有志の指導下にあつたゝめ、最近縣當局が「強いて反對すれば、軍隊をさし向ける」と脅かすや奴等はこの時だとばかり逃げ出しヘタバツてしまひ、完全に大衆の信頼を失ひつゝあつたが、これは大宜味村政革新同盟の同志達の、奴等の陳情運動によるギマン策の精力的なバクロと相俟つて完全に奴等の努力を放逐し、今やこの療養所設置反對運動は富農對貧農の激烈な階級闘爭に發展しつゝある。

**五月** 以來羽地村では屢々村民大會を開き闘つてゐるが五月廿一日夜は前に檢束された七名の同士を奪還す可く、羽地村五千の農民は四里の道を名護署へ押し寄せて奪還し、廿八日には五千餘人の村民大會を開いて所謂有志の本質を曝露し、又警備隊は闘爭地帶の隅々まで配備され、官憲は一匹もよせつけずと頑張り、村當局を辭職せしめ、役場を占領して反對同盟の事務所を設置し、羽地、今歸仁兩村に人民委員會が形成され、縣當局が任命した管章村長をも亦青年を先頭に小學校兒童をも總動員して役場に押かけ斷然排擊し、遂に彼を追ひ出した。縣當局は檢事局と協力して猛烈な彈壓を下し、那覇、與那原、糸滿の各署及び教習所の警官を羽地村にさしむけた。官憲の彈壓と共に闘爭は益々激化しつゝある。

## 日常要求と結付け

### この運動を

### ―全島的に擴大せよ！―

今、大宜味村を中心とするこの運動は沖繩本島の半ばを占めてゐるが、この運動は更に沖繩の全大衆の日常要求と結びつけ全島的に擴大されねばならぬ。甘藷、甘蔗の栽培を主業とし、米を餘り作らぬ沖繩の農民は、既に數年前から餓死線上に彷つてをり、農民救濟の請願運動も早くから行はれてゐる。同志諸君は直ぐにこの大衆の死活の要求をとり上げこの運動の中で熱心に宣傳することによりてこれらの十餘萬の大衆の運動を一層強化し、この療養所設置反對運動を全島民の救濟を要求する闘爭に向けねばならぬ。更にこの農民委員會の運動を眞に大衆的なものとすると共に勞働者農民兵士のソヴエートの思想を精力的に宣傳しなければならぬ。

## 水騷動を階級闘爭へ

### ―旱魃闘爭の一經驗（一）―

××縣……〇〇生

（編輯局）本紙八十二號は東北、北陸地方の大旱魃と大虫害を報じ、農民委員會運動による闘爭の激發を指示したが折しも同志〇〇生から貴重な闘爭經驗を得た、次にその全文を掲げる

一九二八年は全國的にも旱魃がひどかつたが我々の地方も特にひどかつた。そして各所に地主官憲に指導された村と村との間に流血すら見るやうな騷動が起り始めた。

**我々** の間でそれが問題になつた。その時一同志は水騷動は地主や富農の澤山入つたもので階級的な性質がないから我々としてはかかり合はないことにし、秋になつてから獨自に旱魃で減收がひどいからとの理由で小作料減免の闘爭をウントやればいい、と主張した。

だが皆で討論の結果「村落に起りつつある問題でどんな事にだつて階級闘爭に轉換させ導き得ないものはない。水騷動も之を地主に對する階級闘爭に轉換しなければならぬ」といふことにきまつた。

**當時** あかも××郡の東部一帶の水源地をなす××川の水を爭奪して〇〇村を中心に上流下流の農民が數百名毎夜對峙して上流の者がセキをとめる、それを下流の者がはづすそこでなぐり合がはじまるといふさわぎがはじまつた△△署は數十名の巡査を出張して之を警戒してゐた。我々の勢力は下流に根を有つてゐて、上流にほんの少しの影響しか持つてゐなかつた。

我々はこれを階級闘爭に轉換せしむべく、「旱魃の水不足は地主が補へ！」といふスローガンを出して、戰ひをはじめた。最初下流部落でこの話をまとめ、直接騷動地點で上流の農民達は「これだけしかない水では、どうせみんなの田圃には行き渡らないのだ。どんなに力を入れても

**水は** 少しもふえはしない、結局オレ達は騷ぎをするだけで一つの利益にもならぬ。それより、オレ達は水をふやす方法を考へやうではないか」と呼びかけた。警察は全農が動き出したといふので檢束を以つて妨害しやうとした。

（續く）

# 黨横濱市委員會に
# 神戸市委員會
## 革命的競爭を挑戰
## 東京市委員會も近く大阪市委員會に挑戰せん

八・一デーカンパの擴大と共に赤旗カンパは黨各組織の間に自然化されんとしてゐる三菱造船、川崎造船、神戸製鋼等の大金屬造船工場を有する神戸市の黨委員會は、八一國際反戰デーのための鬪爭を以つて、同じく大造船金屬工場を有する横濱市委員會に向つて赤旗カンパの革命的競爭を挑戰する事になつた。又東京市委員會も大阪市委員會に向つて競爭を挑戰する事になつた。その他各都市重要地方の黨組織工場細胞も、「赤旗」に發表された革命的競爭の全體的方針に從つて、八・一デー目指して火のやうな革命的競爭を起すだらう。

黨十週年記念を機會にこの競爭を全國各工場の間に起せ！

## 爭議團に
## ハタ友の會が出來た

×××通信員

×××ストの通信が今迄ルーズだつたのを改める！そのため俺達はハタの讀者グループ「ハタ友の會」を結成し通信世話役を決定したぞ！今後は少くとも一週二回以上の通信を責任を以つて送ることを約束する。

## 三河島に『赤旗』飜る！
## 旗カンパ渡政突擊隊結成！

三河島通信員

革命的勞働者×人によつて結成されたハタカムパ渡政突擊隊は、三河島千軒長屋の缺食者同盟大會、城北の數回に亙る工代會議等々に、常に先頭を切つて鬪ひ、赤旗讀者獲得と基金募集とハタ批判會をモリ〳〵やつてゐる。

## 赤旗をどうして「部落に持込むか」

―農村に於ける赤旗カンパの補足―

一

農村に於ける赤旗カンパの目的は全國の部落の貧農プロレタリアの間に赤旗讀者の多數者を獲得することだ。だがそれがウマク行つてゐない。何故であらうか。同志諸君は次のやうに云ふ

イ、農村地方ではいゝアドが容易に出來ぬ。

ロ、人手が足りなくて思ふやうに活動出來ぬ。

ハ、大衆がコワがつて却つて惡い結果になるから急いでやるわけには行かぬ。等々。

然りそうした原因があるに違ひない。でなければ容易に進行してゐるはずだ。我々はだがかうした障害は努力によつて克服しなければならぬ。

二

イ、アドがなくて中央から新聞かとゞかぬやうでは如何に村落で活動してゐても讀者は來出ぬ。しかし、困つてばかりゐては何時までたつても道は開けぬから、先づ一二回なら安全な臨時のアドを急造して早く連絡をつけ、それから專門のアド係をつくらねばならぬ。小作爭議の先頭に立つては鬪へないが、そんな仕事なら出來る同志が町あたりに澤山ゐるものだ。そんな同志を動かして責任をもつてアドをいくつもつくらせ、都合が惡くなつたらドシ〳〵變へて行くやうにすれば何時もアド〳〵で頭を惱ますこともなくなり中央との連絡か切れるやうなこともない。

ロ、人手が足りないといふことはないはづだ。人が澤山ゐるのだがそれをウマク赤旗カンパの仕事に動員出來ないのだ。多くの地方で全縣的に飛まはつてゐるやうな同志が一切の責任を一人で丸のみにして引受けてしまつてゐるからこんな事が始まる。カンパはあくまで部落の貧農自身がやるやうにしなければならぬそうすれば人手はイクラでも出來過ぎるわけではないか。其の範圍もなるべく狹くして最大限々一地區單位にすれば仕事ははかどる。頭だけの幹部の赤旗カンパはあくまで排されねばならぬ。

ハ、大衆がコワがる、旗を入れるのはまだ早すぎるといふのは惡い日和見主義だ。活動を始めねば何年たつても同じやうに大衆はコワがつてゐるだらう。赤旗に對するかゝる無理解をなくするためにこそ旗を入れるのだ。

だからと云つて無理矢理に持ちこめば勿論惡い結果を來たすであらう。故に大衆がコワがらずに赤旗を讀むやうにする下準備をしなければならぬ。その下準備こそ赤旗カンパの重大な使命でなければならぬ。

三

大衆の親しまねばならぬ赤旗が何故に反對にコワがられてゐるかといへば、旗の讀者は官犬に檢擧されてヒドイ白テロを喰ひ、又、天皇、資本家地主やダラ幹共に赤旗がコワイものだとウンと中傷されて居て、實際に農民のためになるイイものだと云ふことを知らないからだ。

大衆に先づ旗を知らせ親しませるためには、大衆の中で旗を讀んできかせることだ。農民の集會、又は靑年クラブ等の集會を利用すればいゝ。

また個人的に一人づゝやるもよい。初めから赤旗だと云つて出すと大衆のコワがるやうな場合は赤旗だと云はないでも必要に應じて題字のところや都合の惡いところは切取つて持つて行き、中の記事のイイところを選んで、特に直接農民に關係のあるところを讀んできかせることとだ。するとキット相手は注意を惹かれてそれは何と云ふ新聞だ、オレも讀みたいと自ら進んで申しこんで來るやうになる。そして旗の友の會、讀者會等を組織して行かねばならぬ。

白テロに恐れてゐるところは旗をいくら讀んでも決して白テロを喰はないやうな方法を敎へねばならぬ。即ち、なるべく早く讀んで後の處分を嚴重に早くやることだ。ついたら直ぐ讀み、讀んだら直ぐ燒くと、これは一番證據を殘さない方法だ。

四

通信活動を積極的にやることと、農民自身の手になる投書をさせることは赤旗の擴大に絕對的に重大なことだ。自分の地方の記事や、自分の書いたものが新聞にのせられてるとその新聞に對する注意と支持が倍加する。そして讀者は自ら進んで其の記事を讀ませるために讀者獲得に努力するであらう。

農民は筆がそう走らないから指導的な同志ははじめ、農民の思つたまゝを或ひは黨中央部への注文なり、全國の兄弟にきいてもらひ度い不平なりを代筆する位にして農民に自分で書くことを敎へねばならぬ。

**飯米と仕事をよこせ！と全國的鬪爭を起せ！**

## 米をよこせ！
## 長崎町役場へ押かく
### 役場の前て失業者大會

（城北通信員）四日夜、××立場の戰鬪的兄弟を中心に池袋、長崎町附近居住の失業者大衆は二ケ所に失業者懇談會を開き六十名が飯米配給獲得のために斷乎大衆行動で役場へ押しかける事を滿場一致可決し翌五日朝、時間の打合せがうまくゆかず役場前に半數三十名か集り、代表五名（中三名は大衆黨系ダラ幹）を選んで町長に面會、

一、失業者一人に毎日米一合あてよこせ！

一、全失業者を無條件で登錄しろ！

一、失業救濟事業を起せ！

と要求した。町長は方面委員に任すなどと拒絕したが押問答の末。

一、五日間に地域一帶の失業者の生活を調査して米を渡す。

一、失業登錄については六日の方面委員會で盡力しやう。

一、失業救濟事業は豫算がないから駄目だ。

と答へた。直ちに役場前に待つてる三〇名の大衆にこれが報告されると憤激した大衆は要求がとほるまでは更にあくまで大衆行動で鬪ふ！と叫び合ひ、その場で登錄獲得同盟を大衆的に結成し、改めて五人の委員を選出、五人の方面委員一人一人へ、委員が一人あて責任を持つて大衆を動員し、五隊に分れて方面委員の自宅へ押しかけやうと決議した。

その後日、再び第二回懇談會が開かれ、今後は斷じて誤間化されず仕事をあく迄よこせと要求し、仕事をくれる事ができねば必ず米を只でよこせと鬪ふ事を決した。

## 共產黨行動隊を
## 失業者身を以て守る
### 水久保紹介所で

（城北通信員）黨の第×地區のビラや勇敢な行動隊は朝水久保紹介所へ出て「日本共產黨萬歲！」と叫びつゝ集つてゐる失業者大衆の上に撒いた居合はせた反動分子は我か行動隊を官犬にひき渡さうと必死に向つてきたが、失業者大衆は身を以てこれを完全に防ぎ、口々に「こんな失業狀態じやどうしても共產黨でなくちや俺達の生活は樂にならんのだ」と絕叫し續けた。

小說

## 夕刊締切

朴禮仁

「サボで戰へー」

隅つこの方から怒號が飛んだ。

「いやーいけねえ、俺達の職場は別だ。俺達は、今日の此の敵階級の挑戰を一刻も早く全國の兄弟達に知らせる任務があるんだ。いつもより、もつと物凄く輪轉機を唸らせろ！」

「異議なしつー」

「その代りだ、夕刊締切迄に恐らく午後のニュースも入るだらう、もしそれ迄に全部の記事が出揃つたら、朝刊第一版からサボだ！」

ニュースは殺到してゐた。原稿にノンブルが打たれるとバラ〳〵になつて文撰工の手に渡される。誰もが一樣に殺氣立つて、突き飛ばされさうな鼻息だ。

「諸君、聞けよつー」

文撰の源ちやんが、活字臺の上に上つて怒鳴り始めた。

「我國思想犯罪史上未曾有の大事件として、第一次のそれより遙かに活潑且つ大規模な活動を行ひ、世人の耳目を衝動せしめた第二次日本共產黨事件は！……」

文撰、植字、ステロ、紙型、改版等々、すべての各隅々が異常に緊張して、今にも爆發しさうな空氣だ。原稿を朗々と讀み上げる源ちやんの聲が行き交ふ給仕や社員達の足音までも、猫の樣にしのばせる

「……求刑終るや黨首佐野學は『裁判長！』と叫んで起立し激越な語調で『檢事の論告は階級的な論告求刑だ、我々は斷じて犯罪人ではない。全人類を一歩前進せしめる爲に鬪つて來た我々の仕事が何故に犯罪だ』と論告に對する峻烈なる反駁を試み……」

「ワーツー！」拍手、異議なしつ、萬歲！

「次だ！」

立ち上つたのは鼻虎だ。

「求刑、午前の分、十二年相馬一郎、十年、福本和夫、九年、是枝恭二、……」

一人一人の名が出る度に、ソーツ、と云ふ聲、拍手のひびき。みんなが、プロレタリアートに親しみの多い、そして尊敬する指導者達の名前だ。

「……七年、丹野せつ」

改版場から、キャーツ、と云ふ女達の叫びだ。おゝ、これは彼女達の敬愛する先輩……

「講談のゲラ刷りはまだ出ませんかあ」

「ベカあ、何が講談でえ、スットンキヨウ奴！」

「株式タテ値の再校を願ひます」

いつもなら、鼻唄まじりの諸國民謠や流行歌がうなつてゐる工場だ。今日は、どこへ行つてもカミつかれさうな有樣だつた。

「來たぞつ、求刑、午後の分

おゝ、死刑だー」

「何？死刑？」

「死刑だ」

ブラッシでひつぱたく紙型臺の音や、話聲や、差換へるインテルのひゞきや、電話のベル迄が、ぴたつと止つた。

「死刑だつて……」

「畜生！」

「死刑、三田村四郎、佐野、市川、鍋山は無期！」

階級的意識を持つてゐるゐないに拘はらず、勞働者の氣持には變りはないのだ。皆はその人達が何をしたか、と云ふ事は知りすぎる程知つてゐる。親しみと、尊敬と共に思ひ起される、その人達。

その人達の頭上に、今、敵階級の虐殺の手が加へられてゐるのだ。……

「でも三田村はパイ公を一人殺つてるからな」

「それがどうしたんでえ、奴等を殺すのに何が遠慮がいるもんかい」

午後のニュースが入つて、工場は再び騷然としした。

「ケッ、日本の敵を殺しや死刑で、支那の兄弟を殺しや金鵄勳章だとよ。笑はしやあがる」

「國家主義者のおつしやりやがる事あそんなもんだ」

「さうばかりでもねえぞ、敵階級の奴等を殺ろしや死刑でプロレタリアを殺ろしやあお賞めにあづかるんだ。其處に日本の、外國のてえ區別はねえんだよ。」

「其處だよ、萬國の勞働者團結せよ、つてなあ」

勞働者の心理は機會さへあれば一つの眞理の前に結集するのだ。牢獄にゐる吾等の指導者達は、敵の重圍の中にありながらさへも、かうして常に勞働者に正しい道を示してゐる——。

×

サンピンと呼ばれる文撰工の三公は考へてゐた。

「よし、バレたら俺が出てやる。やつつけやう」

廻されて來た初校のゲラ刷りを手にして彼は立上つた。

讀み上げ役の相棒鐵ちやんに「いゝつて事よ、一人で澤山だ。」

「鼻唄ものだつた。ビヨツ、ビヨツ、と活字をピンセットで拔きながら、その、公判記事の最後の所へ活字の一行を差し加へた。

「……全國のプロレタリアートは、此の暴虐極まる重刑に反抗して、團結して起ち上るであらう」

そして又、

「……團結して起ち上らねばならぬ」

と訂正した。

ゲラ刷りは、赤字だけしか讀まない。三公はワクワクしながら待つてゐた。

（再校が出るかな）

Aの2

Cの6

Bの1　（再校）

Fの4

たうたう、三公の差し加へたAの3、は出なかつた。

（愈々大組だな。此處で見つかるだらう。よしつ、かうなつたら一人ぢやあ駄目だ）

丁度幸ひだつた。その日、一面の大組を持つてゐた角田さんは、彼に「無產者政治敎程」を貸してくれた人だつた

「あの人だ。話は判るだらう」

彼は思ひ切つて、

「角田さん、親任式の所を一寸拔いて下さい」

「ちよつ仕樣がねえな」

ひよい、と拔いて

「ほらよ」

ふりかへつた角田の鼻つ先へ、

「兄貴、これだ、かまはねえで、ぶち込んでくれ」

差し出された大ゲラの、トツプに、四段拔きの赤線が一本、あざやかに走つてゐる。

「……全國のプロレタリアートは、此の暴虐極まる重刑に反抗して、團結して起ち上らねばならぬ」

じいつ、と見つめてゐた角田の瞳が、やがて鮮やかに光つて來た。

「ようし、お前、あつち行つてろよ」

「え？」

もう一度ふり返つて、

「引受けたよ」

一刻を爭ふ夕刊發行の間ぎはだつた。紙型臺へ、鑄造部へ、そして電光輪轉機へ、發送部へ……

「どんな事があつてもストツプするなよ。どしどし出してくれよつ」

角田は驅けづり廻つて觸れ步いた

物凄く緊張し切つた工場の空氣だ。ジリジリツと電話のベルが鳴る。

「あ、あ、さう、一面、二面、三面上りツ」

「校了ツ、四面」

騷然としてゐた。手を洗ふ者、ほつ、とバットの一服。そんな氣持が指から素つ飛んでゐるのだ。

第一面のゲラ刷りをかこんで、どの隅つこでも轟々の話題だ。やがて、それはすべての部門を一丸とする職場大會に迄のびるだらう。

ジーンと云ふベルのひゞきだ。同時に、雷鳴の樣に、輪轉機がうなり始めた。

「おう、三ちやん、お手柄だぞ。今日迄お前を見逃してたなあ、俺の大失敗だ、早速今夜つから集會に出てくれ」

「え？」

「見ねえ、機械のやつ、素晴らしくうなりやがるなあ」

轟々として、輪轉機は社屋を震撼させてゐる。

「あつはつはは」

サンピンの肩に置かれた角田の掌が、豪快な洪笑をひゞかせてゐた。（完）

（編輯局）都合により前號の「村の事件」は次號より續載す。

# 婦人欄

「赤旗」附錄
月二回一日、十五日
發行

## 戰爭が擴がる
## 婦人は起つて「反對せねばならぬ」

**戰爭** が初まつてから働く婦人はどうなつたか。政府や資本家、地主や軍人は「國民全體の利權を守るのだ」と、突然葉書一枚で大黑柱の夫や息子を引つぱり出し翌る日は町會や在鄉軍人會や靑年團も一緒になつて「國の爲だ、名譽だ、萬歲々々」とワイ〳〵はやして戰地へ送つた。だがその日から私達は子供や老いた親を抱へてどうしたらう。只さへ不景氣で足らぬ家計は目に見えて苦しくなつた。子供には每日一錢の御小遣ひもオイソレとやれなくなつた。家賃電燈代はたまる、そこへ持つて來て金の輸出再禁止で金持は儲けたが私達には給料の減つたと同じ物價騰貴。

**工場** の姉妹はどうだらう。それでなくても賃銀は下り手當は減り、長野縣を初め方々の製絲工場の樣に一年も二年もの賃銀を拂はず休業だとその儘追ひ歸してゐる樣な有樣の所へ今度は武器だ、ガスマスクだとか落下傘だとか戰爭道具を作らせ出したから仕事がふえ賃銀が上つたかと云ふと反對だ「此際だ、臨時工だ、女だ」と云つて九時間十時間の所を夜の十時十二時迄十數時間も働かせ、一時間五錢かそこらの居殘手當、或は辨當代だけで追拂ふ。東京の或るガスマスクを作る工場では一日十三時間働いて一ケ月十圓。今はこれがいゝ方なのだ。首になつた澤山の姉妹、失業者は食ふに食へなくなつてゐる。紡績製絲の工場から續々給料を貰はず歸つた農家——。

**農家** は又一層ひどい。働らく土地もない。肥料もない。食ふ米、麥もない。みんな地主にとり上げられた。桑は赤くなり、蠶ないで飼ふ蠶は病氣にかゝつて死ぬ。出來た繭は二圓二三十錢稻にも肥料がやれぬ。植えたばかりの苗がもう弱つてゐるかういふ有樣では娘も賣らねばならない。小作料の抵當、借金の抵當に十三四から私達の姉妹が可哀相に淫賣屋女郞屋に捨てるも同樣に賣られてゐる。

**凶作** の所は——もうこの上云はなくても農村の婦人、都會の貧乏に苦しみ働らいてゐる婦人ならよく知つてゐる。こんな中から働らき手を殺し片輪にし、私達から搾つた數十億の費用で戰爭をしてゐる天皇や政府や地主資本家軍人は救濟だと少しばかりの金をくれたが町役場や高利貸に借金の一部だととられ天皇から五人の一家に二三十錢くれた金は記念の貯金だと縣や村で取上げた。安く米を賣ると云ふが買ふ金があるか。その米も天皇や政府や三井三菱の倉には腐る程積まれ千三百萬石の米は、國の中で私達の子供が飯が食へず學校へ行つて卒倒する有樣に見せつける積りか、ワザ〳〵海外へ持つて行つて一升八錢の値で一石で十四五圓も損をして賣飛ばしてゐる。

**國中** の働らく婦人、農村の婦人諸君！

これでも戰爭は政府が一生懸命云ひはやしてゐる樣にえらい美しい仕事だらうか「國民全體の利益」だと云ふが戰爭は夫息子をなくし食ふや食はずの苦みにある私達に一日の米、給料さへくれない同じ貧乏な勞働者農民の支那の兵隊さんをさんざ殺し、殺し合つてこの有樣だ。それだのにまだ天皇を始め軍人や資本家地主は益々戰爭をやらうとしてゐる。入れ替りに新らしい軍隊を送りどん〳〵武器軍需品が作られてゐる。それは支那をとり、今度は勞働者農民の國ソヴエート同盟（元のロシア）を攻める爲だ。ソヴエートの兄弟の生活は今の私達と同じ狀態から、今の私達にやつてゐると同樣の事をやつてゐたその天皇資本家地主を倒して勞働者農民自身の政府ソヴエートを作り、そして私達のこのミジメな有樣とは丸つきり違つた一日七時間一週五日働らきそれで益々生活は樂になり娛樂や讀書の暇が多くなつてゐる。支那でも勞働者農民の兄妹は支那や日本の資本家地主と鬪つてソヴエート同盟の樣にする爲に鬪つてゐる私達はこの外國の同じ兄妹を殺し、その上飢えるばかりにされてゐるのだ。こんな間違つた話はない。

私達は何時迄も食ふ物も食はず、土地もなく肥料もなく米もなく職もなく身體を賣られ、夫や息子を殺されてそれで默つて云ひなりに餓死する事は出來ない

**戰爭** には反對だ。大正九年の米騷動にも富山の婦人が先頭に立つた遂此の間も東京の三河島のおかみさん達は旅を抱へ袋をさげて米をよこせと警察へ押し寄せた。神奈川の朝日スレートの爭議では檢束を還せと矢張り警察へ押かけた。程ケ谷の關東紡の女工さんは每日の樣に東京迄來て重役の宅へ押しよせてゐるかうして私達婦人はいつも先頭に立つて鬪ふ。私達は鬪はなくては生活を少しでも樂にする事は出來ないのだ。追ひ立てられる家、切られる電燈、止められる水道、拂つてくれぬ給料、さう云ふものに默つてゐては不可ない夜おそくまで辨當代丈で働かせる者、夫や息子を殺させる者、この中から數億圓の戰費を取上げるもの默つてゐては不可ない。集つて相談しよう皆で押しかけよう。「捨賣りする米をくれよ、強制殘業には反對だ、電燈、水道、ガス、家賃をたゞに、戰爭には反對だ。」と、

**資本家へ、地主へ、役場へ、政府へ、天皇へ。**

## 八月一日の反戰デー
### 全國の兄妹！世界中の兄妹と一緒になつて戰爭反對とデモで押しかけよう。

**目の前**に近づいた八月一日此の日は世界中の私達の仲間勞働者農民が一緒に一齊に資本家地主に向つて戰爭反對だと罷業や示威で鬪ふ日だ。

今日本の天皇資本家地主は支那やソヴエート同盟を攻めその兄妹達ばかりか世界中の兄妹を私達同樣の苦しい目に逢はし自分等ばかり儲けようとしてゐるのだから私達は眞先に鬪はねばならない。これが只私達の生活を救ふばかりか支那、ソヴエート同盟の兄妹を始め世界中の兄妹を救ひ私達全體の力を強くするのだ。

**農村で**では、工場から歸された姉妹が農村の家族と一緒になつて、失業者は近所の人長屋の人と集まつて今から**農民大會**を持つて**長屋大會**で「**借金棒引、小作料全免、米をよこせ、戰爭反對**」等を要求し、工場交通に働く婦人達は「**戰爭による勞働强化、强制殘業反對、臨時工を本工に、婦人と男子と同じ待遇に！**」と要求して示威運動、罷業で鬪はう。今から手筈を定めて此の日は、一人殘らずデモ、ストで戰爭反對とガン張らう。

**政府へ！資本家へ！天皇へ！**

## 農村
## 娘を賣り
### 小作料を納めたが

資本家へ、地主へ、役場へ、政府へ、天皇へ。

方々の農村で小作料のカタに私達の姉妹が賣られる。

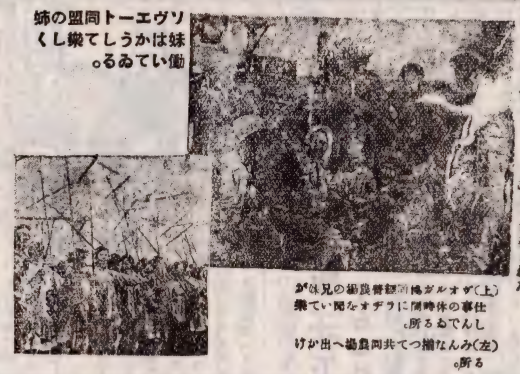
秋田の平鹿地方で小作料の滯つてゐた高橋といふ小作人は小作替へされると云ふので仕方なく妹を賣つて納めたらそこはもう他の人の手に渡つてゐたので氣狂ひの樣になつて郡農會に調停して貰ひやつと小作出來る樣になつた

同地方の醍醐村では阿部と云ふ小作人が小作米未納で土地取上げとなつたので淚を呑んで、娘を賣つて全部納めたら地主は「將來の見込みがないから」と云つて小作させない。こんな事件、天皇の裁判で小作米を納めなきやならんと決められて郡農會に泣き込んでゐる事件がこの地方丈で四十件もあると云ふから全國にしたらどれ丈あるか知れない。私達の姉妹が天皇や法律で、保護される所か暗い辛い世界に沈められてゐる。

## 都會でも
### 三河島千軒長屋に娘はなくなる

農村では特にヒドイけれど食へない仲間は、工場で賃銀をさげられ首を切られて都會にも一杯。東京深川の三河島の千軒長屋でも十日に一度三十錢の日稼ひがある——それもお天氣の時丈け——きりだから年頃の娘さんは一人殘らず賣られたり女給になつたりしてゐる。

六月六日には、この三河島に住む六千人もの人を代表して約四百人が集合して米を配給してくれと叫んで町長や警察署長の所へ押し寄せ交涉した七日には子供を背負つた御內儀さん達私達の姉妹が先頭にたつて風呂敷やザルを持つて押し寄せた事が各新聞、赤旗にも寫眞入りで報導された。



ソヴエート同盟の姉妹はかうして樂しく働いてゐる。

（上）ヴオルガ協同經營農場の兄妹が仕事の休時間にラヂオを聞いて樂しんでゐる所。

（左）みんな揃つて共同農場へ出かける所。

## 私達の先頭に鬪つた共產黨の同志を返せ！
### 七月十四——廿三日最後の陳述公判廷へ同志釋放に押しかけよ

三・一五と四・一六の共產黨の黨員達に七月五日の天皇資本家地主の裁判所で檢事は死刑、無期、十五年十年等、皆んな四年以上の刑を求刑した。共產黨員は、婦人と男との同一待遇、婦人の七時間勞働制、婦人の凡ての束縛の本である天皇資本家地主の支配の網を斷ち切る爲に鬪つた。暴力革命を企てたと檢事は言つてゐるが、數百人の同志を四年間監獄へ押しこめ、數千人の憲兵や警官で取圍んで死刑を求刑する事こそ天皇資本家地主の私達働く大衆に對する暴力だ。こういふ暴力に對して私達の利益を守る爲には私達の大衆の團結の力で抗し私達の同志を釋放させるより外はない。求刑された同志の內には九人の婦人もゐる。私達は工場に農村に長屋に集つて公判廷へ抗議釋放に押しかけよう。

## 戰爭は何を齎したか
## 十四年前の「米騷動」
### そして現在は？

大正七年八月三日は朝から大變な蒸暑さだつた。この日炎天の下に、富山縣中新川の町を施風のやうに驅廻つた一團があつた、日に燒けた顏、太い腕、露出した乳房、背の子供、濱の漁夫の神さん達だこの總勢二百人は口々に叫んだ「米を廉くしろ！」「無償でよこせ！」「燒打だー」「ウワア」……

×　×

六日には滑川の神さん連中三百人がドラを合圖に集つて米屋を襲ふた。この騷ぎは翌日になつて富山中を捲込み、續い、日本の隅から隅まで到る處に擴つていつた。

當時世界大戰の中心から離れてゐた日本の資本家地主は曾てない戰爭景氣に醉つてゐた。一夜成金が續出した、紙幣で鼻汁をかむ、藝者の裸踊りと彼等は每日豪奢の限りを盡したけれど勞働者農民の暮しは日每に苦しくなつていつた物價は鰻上りに上る。申譯程增した賃銀ではとてもやつて行けない。中にも米の價は天井知らずだつた。政府のいゝ加減な穀物令なんか何のその一升五十錢、六十錢と上つた

### この前年十一月には

ロシアで革命が成功してゐた。ロシア・プロレタリアートの輝しい勝利は全世界のプロレタリアートの胸に同じやうに燃えてゐる火をかきたてずには居なかつた。その頃倘小かつた人達はあの「過激派」の話がいかに無邪氣な少年の心を痛めたかを記憶してゐるであらうだが支配階級の破廉恥なデマにも拘らず日本民衆も同じやうな道にえらい勢でおし寄せて行つた。

だから始めは米の廉賣を要求したこの騷動は次第に搾取者に對する被搾取者の憎惡に變つてきた。富豪の邸宅が軒並みに叩き壞され燒打にされたそれは確かに爆發した被搾取者の憤怒だつた。

之に對して支配階級は米の無償配給の代りに血の彈壓を以て答へた。戒嚴令は布かれ軍隊が出動した。野蠻な天皇の警察政治は一萬以上の者を騷擾罪として嚴刑に處した。

かうして全國に亙る英雄的蜂起も何ら準備指導のない—つまり共產黨のない—全く自然發生的なものであつたが爲めに流血の中に壓殺されたのであつた。

## それから十四年後の今日

日本の勞働者農民の前には再び偉大な鬪爭の日が近づいてゐる。戰爭と恐慌は極度の窮乏を齎した。資本家地主の倉庫に千二百萬石の米が死藏され、持て餘した政府が一升八錢の捨値で海外に賣らうとしてゐる時、餓死が窮之の大衆に迫つてゐる。滿洲の戰爭はこれを一層むごい狀態につき落してゐる。一家の働き手をとられて親兄弟、幼ない子供がどんなに悲慘な狀態か、——今日の新聞にも（十一日—東日）岩手で廿一人の應召兵士が凶作で食物が惡くてやせてゐるからと云つて兵營からつゝ返されて來た（奴等は俺達を屠殺用の牛か豚のやうに思つてゐやがるんだ）或る一人は家財道具をたたき賣つて旅費をつくつて召集に應じろと强ひられた、既に東京に大阪に、福岡に「米をよこせ」「仕事を與へよ」の大衆行動が起つてゐる！地主の請願運動が一段落つくのと反對に貧農は立上りつゝある。米と土地と自由を要求する叫びは愈々廣く高く湧き上つてゐる。兵士の中にも戰爭反對の氣運が瀰つてゐる。（高崎では五百人の兵士が立つた）然もこれら勞働者農民の大衆鬪爭の先頭には司令部日本共產黨の赤旗が今や嚴然として鬪つてゐるのだ。今度こそ日本共產黨を先頭に、永い間隸從と飢餓で通して來た境涯から苦しめられ天皇とブルジョア地主の戰爭壓迫搾取を打ちこわし勞働者と農民、勤勞者の國家、ソヴエート政府をうち樹てる時機がさし迫つてゐるのだ。

## 婦人欄に通信を送れ！

勞働者農民の唯一の政治新聞「赤旗」に婦人欄が出來ました。之は暫くの間は月二回一日十五日號に附錄として出す事になつてゐます。

今度の號は我ながら非常に不充分なものです。けれども次の號からはきつと皆さんの期待に副ふものを出して行きます。そして月三回にも每號添附にもして行きます。

それにしても皆さんからの通信と投書がなければ婦人欄は發展しません。

工場の、農村の、長屋の、働く婦人は全部を讀者にしてその通信を貰ひ、全國の働く婦人全體の代表者、世話役となつて行く積です。

働く婦人には、全部この婦人欄を讀ませて下さい。東京の或地區のやうに工場の婦人通信員を作つて通信投書小說漫畫寫眞を送つて下さい。

近刊
市川正一述
日本共產黨小史
日本共產黨中央委員會
アジ・プロ部

# ソヴエート同盟の頁

## 對ソ干涉に對する—ソヴエート勞農大衆の第一の答へは
## 社會主義建設の強化だ！

### 社會主義競爭の先頭に立つ
### スターリングラード・トラクター工場

スターリングラード、トラクター工場は計畫能力百四十四臺を突破して、今では百五[illegible]臺を日毎に生產する樣にな[illegible]た。アメリカの水準を打負かし、世界最高のものとなつた許りではない、今全ソヴエート同盟に漲うち進んでゐる社會主義競爭の先頭を切つてゐる！

★

**同志**スターリンがこの工場の勞働者に挨拶を送つて、「諸君が毎年農村に供給する五萬臺のトラクターはブルジョア世界を吹きとばし、農村の新社會主義體制の路をひらくものだ。」と勵ましたのは、丁度昨年一月、運轉開始の當日だつた。

**だが**勞働者は懸命に努めたのに、この新しい複雜な工業部門の仕事に成功するのは、直ぐにはとても駄目だつた。一、二、三月を通じてたつた二百臺、豫定は一月だけでも一千臺といふのに！

**赤色**プチロフ・トラクター工場の勞働者から社會主義競爭を促す手紙が送られた、「俺達は不安だ、同志諸君！俺達へ一日六十臺を供給してゐる諸君にも共を要求するのだ」

**勞働**者は奮起し、突擊勞働に立ち仕事の組織改善に着手した。そしてその結果が九月廿八日に現れて來た百臺の成果を示して勞働者は赤色プチロフ工場へ返辭を書いた、「吾々の次の目標は百四十四臺の實現である。」

★

**かうして今年の四月廿日、**スターリングラード勞働者は赤色プチロフをもアメリカをも追拔いて勝利することが出來た。社會主義競爭の第三回記念日、四月廿九日に彼らが全同盟勞働者へ競爭を訴へて出した檄は、すでに、全土で大きな反響をよび起した。

**落伍から先頭へ**進んだスターリングラード勞働者は、今又自分から提唱した社會主義競爭の中で、いち早く最初の成功を收めて進みつゝある。

### 三年七ケ月で
### 五ケ年計畫を完成
### 赤色プチロフ工場

赤色プチロフ工場三萬六千人の勞働者と技術家は、五ケ年計畫を四年足らず、**三年七ケ月で完成した。**トラクター生產は一割一分の超過、市街電車の製造では九割九分の超過だ。生產費引下げ豫定は二割一分だつたが實際には三割三分に達した。

新建築や修築も行はれ、投資額は四千九百七十萬ルーブルに及んで居る。タービンや十五噸鐵道汽重機の樣な全く**新しい機械**が出來てゐるし計畫されてもゐる。プチロフ勞働者は九千臺のコンバイン用モーター、その中五千臺はおそくも七月一日までに製造することを定めた。又小型自動車に就ては、第十五回革命記念日にその見本を送り出すべく努力中だ。

### 功勞勞働者に
### レーニン勳章

**ス**ターリングラード・トラクター工場と、その勞働者廿九名は、技術を習得し、計畫能力を突破した功勞によつて、ソヴエート政府中央執行委員會からレーニン勳章を授けられた。廿九名の中には經營の管理者、黨委員會書記、技師等が入つて居り、十七名は突擊隊勞働者であつた。この十七名の中には又婦人三名が含まれてゐる。

モスコー、「文化と休息の公園」で憩む勞働者

ソヴエート勞働者農民の指導者
全同盟K・P書記長スターリン

### ソヴエート勞働者農民の指導者
## 同志スターリンとブルジョア記者との問答

**はしがき**——去年の十二月同志スターリンにドイツのブルジョア記者エミル・ルドウイヒの訪問をうけて、話を交した。この時の一問一答は大變面白くためになるものだが全部こゝで出すわけにゆかない。以下はその中でも殊に興味ある部分を譯したものだ。文中ペートル大帝といふのは、日本の明治天皇の樣なもので、あのデカイロシアを統一して勞働者の搾取によつて成り立つ資本主義制度の方へ發展させた、皇帝のことである。

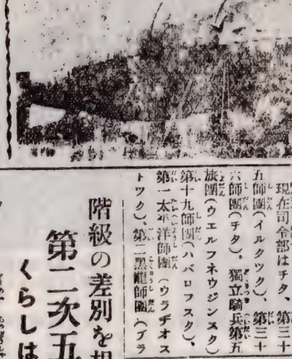
ルドウイヒ「今日私はクレムリン宮（ツアーの宮殿—譯者）でペートル大帝の遺物を見て來ました。そこで先づお尋ねしたいのですが、貴下をペートル大帝にたとへて見てもよいでせうか？貴下は自分をペートル大帝の仕事の繼承者だと考へますか？」

スターリン「決してさうは考へない。歷史的に違つたものをたとへるのは危險だ。このたとへは無意味である。」

ル「然しペートル大帝は西歐の文化をロシアに傳へて國の發展を大いに助けた人物ですが……」

ス「勿論さうだ。ペートル大帝は大地主の階級を引きあげ起つて來た商人階級を發展させる上に非常に力を與へてゐる。ペートルは地主と商人との國民的國家を創り出し、強めるのに大きな盡力をした。だが、地主階級の引上げや起つて來た商人階級への援助が踏にぢり拔かれた農奴的農民の犧牲でなされたのだといふことをも言はなければならぬ。

私の事なら、私はたゞレーニンの一弟子にすぎない。そして私はレーニンの名を辱しめぬ弟子となることを目あてにしてゐる。私が身を捧げてゐる仕事は、ペートルのとは別の階級を正に勞働者階級と引上げることなのだ。この仕事は何かの國民國家を強めることではなくて、社會主義國家即ち一つの國際的國家を強めることぞ。こゝではこの國を強めることが國際勞働者階級の強化を促すのである。若しも勞働者階級を引上げ、この階級の社會主義國家を強めようとする私の活動が一歩でも、勞働者階級の地位を強め一層よくする方へ進んでゐなかつたら、私は自分の生活が無駄だと思ふだらう。



五百六十哩試驗飛行へ出ようとする飛行船「青年プラウダ」號

★

### 東シベリアを守る
## ソヴエート極東特別軍

滿洲戰爭でいま、日本の天皇政府と軍部は、滿蒙へ十數萬の軍隊を送り、折さへあればとソヴエート同盟への干涉戰爭の時を狙ひ、今では公然と東シベリア占領をシャベツてゐる。これに對して東シベリアを守るソヴエート赤軍は極東特別軍といはれる。ソヴエート同盟の赤軍は侵略するための軍隊ではなく、社會主義の建設を守るための軍隊だ。

一九二七年張作霖がフランスに尻押されて東支鐵道の武力攻擊をやつたことがある。この時赤軍は國境に入らうとする張の軍をむかへ討つて、散々にやつつけた、この時でさへ赤軍は一歩も滿洲へ足を入れなかつた。だが日本帝國主義の魔手は益々切迫してゐるので特に極東特別隊と云ふのが編成された。この軍の幹部や兵士には、十月革命に乘じてシベリアを奪はふとした日本軍と輝しく鬪つて擊退した者が多い。

現在司令部はチタ、第三十五師團（イルクツク）、第三十六師團（チタ）、獨立騎兵第五旅團（ウエルフネウジンスク）、第十九師團（ハバロフスク）、第一太平洋師團（ウラヂオストツク）、第二黑龍師團（ブラゴエ）シベリア獨立騎兵第九旅團（グロデユウオ）から成つてゐる。

天皇政府は自分から領土でもない滿洲へ出兵して、ソヴエート國境を荒しながら、ソヴエート同盟が干涉の危險に備へて國境內で軍の移動でもやると、赤軍十萬國境集結などとデマる、馬占山軍にロシア將校がゐる等とありもせぬことを言ひふらす。彼らの平和の口の下から干涉の野心といふ尻尾が見えるではないか

### 來年の
### 世界スパルタキアードへ
### ソ同盟體育協會

ソヴエート・ロシア最高體育協會は、五月廿日から一九三三年七月一日までを、（來年）赤色スポーツ・インタナショナルの手で行はれる世界スパルタキアード（プロレタリアのオリンピツク大會だ）をアヂ・プロする期間と定めた。

### 階級の差別を根だやす
## 第二次五ケ年計畫
### くらしはよくなる許り

**ソヴ**エート同盟の勞働者農民が最初の五ケ年計畫をたてボルシエヴィキに導かれて計畫の實行へ手をつけたのはまだつい此間の事の樣だ。素晴らしい成功だといふ話を俺が胸を躍らせてきく中に、今年、一九三二年は第一次五ケ年計畫の四年目でそれが完成されようとし、第二の大きな五ケ年計畫がつくられてゐる。年初の一月卅日ソヴエート同盟共產黨は第十七回黨會議を開いて第二次五ケ年計畫を作成する方針を定めた。

**第二**次五ケ年計畫を簡單に說明しよう。先づ第一に最初の五ケ年計畫の見事な成功があつたからこそ、第二の計畫が立てられる樣になつたことをおぼえておかなければならぬ　ソヴエート同盟は自力で生產機械をつくる樣になつた、共營化のおかげで農民の中の中農までが社會主義建設の味方となり、富農の樣な農村の資本主義分子は全く破れた、人間が他の人間を搾取することがなくなつたので勞働者農民の地位はめざましくよくなつた、斯樣に第一次五ケ年計畫のおかげでソヴエート同盟の勤勞者は國內の敵をやつつけたのである。

**では**第二次五ケ年計畫は第一次計畫の成功を基礎にし何をやらうといふのか？一言で言へば、國內の敵を完全にやつつけてソヴエート同盟の人間を一人殘らず正銘の社會主義者にすることだ。第一次五ケ年計畫はたしかに敵を立上れない程に打ちのめしはした、だがそれは決して敵が全くゐなくなつた譯ではない小數の富農はまだゐるし、肝心な勤勞大衆の心の中にはまだ／＼からいふ殘りかすがあるのだ。それは階級差別と搾取をうみ出す諸關係のある限りつみとつても／＼出て來るだらう。

**本當**になくすにはその原因をたやさねばならぬ。さうして始めて人が皆心からの社會主義者になれる。だから第二次五ケ年計畫は階級差別の全くない社會人と人とが完全に平等な社會、しかもすべての者が社會主義者となる社會をつくり出さうといふのだ。資本家と勞働者、地主と小作人、天皇と人民、そんなものがもうとつくになくなつてゐるだけではなく、人間の心の中がキレイに洗はれ、みんなが社會主義を建設しようとする意氣に燃えた社會が出來る。

これは、國民日本主義とか稱して日本帝國主義が滿洲で中國の大衆を抑へつけしぼり取るのを社會主義だなんといふ赤松一派のイカモノとは大違ひだ。

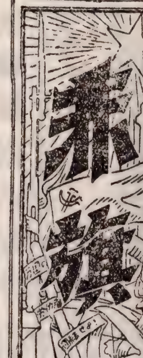
**階級**のない社會！諸君考へた事があるか、第二次五ケ年計畫はその五年間でこれをやらかさうと言ふんだ！社會主義社會は海一重向ふで槌とハンマーの音勇ましく今建てられやうとしてゐる。この素晴しいはやさには、恐らく地下の、マルクス、エンゲルス、レーニンも驚いてゐるだらう。支配階級を倒して權力を握つた勞働者農民の熱意とボルシエヴィキ（共產黨）の正しい指導、これさへあれば俺達は、マルクスが言つたやうに全世界のあるじだ。

**この**次には、計畫の內容と特に大衆のくらし向きとの關係を書かう。（つゞく）

—ドイツ人ヴオルガ共和國ポクロフスクで作業中の電氣鋤

---

再版



國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 死刑反對！無期・一千年の重懲役反對！
# 「同志を返せ！と叫んで
# 大衆的抗議—」
# デモンストレーションへ！

## 二十五日
## 市ケ谷刑務所へ！

集れ！

午後七時半—八時
「新宿驛前—京王電車前間」の電車道路へ！

## 二十六日
## 裁判所へ！

集れ！

午前十一時
「櫻田本鄕町—虎の門間」の電車道路へ！

### 共產黨員に對する
### 死刑無期一〇〇〇年の重懲役に
# 大衆的に抗議せよ！

**勞働者失業者農民勤勞市民**
**兵士水兵諸君！**

七月五日警察的天皇制の檢事局は三・一五、中間、四・一六の暴壓に依つて逮捕された百九十一名の共產主義者に對して極惡野蠻な求刑をした。

天皇の使用人である平田と戶澤とは日比谷公園に備へつけた機關銃と數百の警官と憲兵のピストルに守られ且つ事實に於て勞働者農民の大衆から全く遮斷された暗黑の法廷に於て同志三田村に對して死刑を、同志佐野、鍋山、市川に對しては夫々無期懲役を求刑した。そして他の同志百八十七名に對しては三年以上十五年に至る通算一千年平均六年に達する極刑を要求した。

檢事の論告は天皇制獨裁に對する破廉恥なそして欺瞞的な贅辭と私有財產に對する搾取者の貪慾を物語るのみであり、彼等の墓掘人たる勞働者勤勞農民とその參謀本部たる吾黨に對する恐怖と憎惡の赤裸々な告白以外の何ものでもなかつた。この恐怖こそは彼等をして天皇制と私有財產制の「神聖」を擁護するための武器たる彼等の法律を自ら蹂躙することによつてその「神聖」を一層露骨にケガさざるを得ざるに至らしめた。

勞大黨の松谷は極刑が勞働者農民の思想を「惡化」する事を怖れ社民黨は極刑が共產主義者に對する大衆の「宗敎的信仰」を增大さすであらうと恥知らずなデマゴーグを飛ばしてゐる。彼等はかくの如き言動によつて大衆の憤激を幻想に導き大衆の階級的革命的覺醒を妨害し大衆の奮起を阻止してゐる。

軍事的警察的ブルジョア地主的天皇制獨裁は今はも早や革命的プロレタリアートの死刑執行人であることを强いて押しかくさうともしてゐない。然り彼等は今は只性急に事を運ばうと考へてゐるばかりだ。

**勞働者、農民、勤勞市民、**
**兵士、水兵諸君！**

天皇は何か故に共產主義者を死刑に斷罪しやうとしてゐるのか？何が彼天皇をかくも破廉恥な屠殺者の行爲に驅り立てゝゐるのか？

搾取者と殺戮者の此の慘忍な行爲を說明するものは、經濟恐慌に依る封建的軍事的帝國主義の危機の激化であり更に彼等に依つて開始された中國の帝國主義的掠奪が深まりゆくその危機を救濟し得なかつたばかりでなく却て革命的爆發を著しく接近させたと云ふ事情である。

勞働者農民の飢餓の增大と常に蓄積され擴大し行く鬪爭の蹶起の時期に於ては革命的爆發への昂揚の速度は一に誰れが階級鬪爭を指導してゐるかにかゝつてゐる。

現在の時期に於て我が黨が凡ゆる困難を打破し大衆鬪爭を指導する事に依つて急速にボルシエヴィキ的大衆黨となる事、かくしてのみ我々は切迫せるソヴエート同盟干涉のための一切の準備と挑發行動を粉碎し、對ソ侵略戰爭を國內階級戰に轉化する處の大衆の革命的動員を遂行し得るのだ。かくしてのみ我々は危機の革命的活路に向つて大衆を指導し天皇制を打倒し地主の土地を沒收し勤勞者に仕事と米と土地と自由を與へ得るのだ。

### 同志諸君！

七月五日の共產主義者に對する死刑の求刑は今や確固たる信念と不屈の鬪志に依つて戰ひ進みつゝある吾黨のボルシエヴィキ化の道を阻止するための行爲に外ならぬ。これは吾黨に下された野蠻な專制的テロルであると共に凡ての勞働者農民に加へられた壓迫の加重でありその鬪爭に加へられた彈壓である。これは帝國主義戰爭の挑發行爲であり革命中國とソヴエート同盟に對する干涉の合圖である。それは極東の支配者であり極東反革命の頭領である日本の軍事的帝國主義的天皇制が全世界のプロレタリアートに向けた砲火の挑戰である。

### 親愛なる同志諸君！

共產主義者に對して天皇が與へた死刑と無期懲役と一千年の重懲役に反對して多數の勞働者農民が蹶起してゐる。東京市電從業員有志懇談會、日本車輛、精工舍、松尾鐵工所、東京印刷、社通爭議團、やまと爭議團、全協金屬江東地區委員會、同出版江東地區委員會等は、死刑反對！共產黨員の即時釋放！一切の政治犯人の即時釋放！治安維持法の撤廢を決議し又裁判所に押し寄せた。ウラヂオストックの日本海員クラブでは求刑に反對し、即時釋放を要求し、救援の爲の基金募集カムパーニヤを鬪つてゐる。多數の工場細胞と失業者の團體と個人によつて書かれた勞働者と農民の決議文が既に赤旗編輯局に到着してゐる。

支配階級の下劣な恥ず可き祝宴の背後にそして社會ファシストの奴隸的言動を裏切つて勞働者と農民の階級的憤怒が、革命的プロレタリアートに加へられた天皇制のテロルに反抗する革命的熱情が燃え立つてゐる。

この事實こそ、共產黨に加へられた彈壓が凡ての勞働者農民に加へられた彈壓に外ならない事を實證し、同時に又革命運動の戰士を裁判し得るミヂンの權利をも天皇が持ち得ない事を何物よりも明白に證據立てゝゐる。

吾黨は全國の凡てのプロレタリアートと勤勞農民の階級的利益を代表して天皇による死刑、無期、一千年の重懲役の求刑に斷乎反對し同志を即時釋放する事を要求する。

### 凡ての勞働者
### 農民勤勞市民
### 兵士水兵諸君！

**死刑には絕對反對だ！同志を返せ！と叫んで階級的抗議に蹶起せよ！大衆的に集會を開いて斷乎たる階級的抗議と要求を決議せよ！　短時間ストライキ、サボタージユにより政治的大衆的ストライキとデモンストレーションによつて抗議せよ！**

**二十五日と二十六日には天皇の求刑に對する全國的な抗議デモンストレーションを決行せよ！**

かくしてのみ日本の勞働者農民は、オーストリアハンガリーの兄弟姉妹がブルジョアジーをして同志ベラ・クンを、更に中國並に全世界の勞働者農民が國民黨政府をして同志ヌーランを釋放せしめたように天皇を屈服させ、[illegible]刑吏の手を打ち碎き輝ける吾等の指導者を奪ひ還すことが出來るのだ！

一九三二年七月二十日

日本共產黨
中央委員會

### 正誤

七月五日發行號外第二面の「檢事の求刑」中左記の氏名に同志の字を冠せたるは印刷の不注意なるにより、こゝに訂正す。

金澤一馬、神道久三、田中稔男、新谷久三郎、小林信吉、島上善五郎、藤井米三、萱野義晴。

# 工場農村から殺倒する決議文を見よ！

### 決議文

一、全組合員の支持の下に一切の階級的政治犯人の即時無罪釋放を要求す

右決議す

昭和七年七月五日

全協金屬勞働組合
東京支部江東地區委員會

### 決議文

全組合員の名によつて全階級的政治犯人の即時無罪釋放を要求す

右決議す

昭和七年七月五日

全協日本出版勞働組合
東京支部江東地區委員會

### 決議文

俺達市電從業員は三田村四郎氏の死刑に絶對反對し、一切の階級的政治犯人の即時釋放を要求し、治安維持法の撤廢を要求す

右決議す

昭和七年七月十日

東京市電從業員
有志懇談會有志

### 決議文

一、階級裁判絶對反對
一、階級的政治犯人を無罪釋放せよ
一、治安維持法を即時撤廢せよ

昭和七年七月十四日

やまと、社通、宮地爭議團
共同鬪爭委員會

### 決議文

一、我々東京印刷所の從業員は共産黨員及革命的勞働者農民の解放運動犧牲者を一人殘らず即時無罪釋放を要求する事を工場委員會によつて決議す

昭和七年七月五日

東京印刷株式會社工場委員會

### 決議文

一、我が小工場分會員は一切の階級的政治犯人の即時無罪釋放を要求す

右決議す

昭和七年七月五日

全協日本出版勞働組合東京支部
江東地區小工場委員會

### 決議文

一、俺達勞働者の前衞一切の階級的政治犯人の即時無罪釋放を日本車輛株式會社從業員有志の名によつて要求す

右決議す

昭和七年七月五日

日本車輛株式會社從業員有志

### 決議文

一、我が精工舍從業員は一切の階級的政治犯人の即時無罪釋放を要求す

右決議す

昭和七年七月五日

精工舍從業員

## 保釋同志を中心の會合を開け！

## 四・一六同志××を中心に階級裁判を聽く會

### やまと爭議團員七十餘名

（城南通信員）六日夜やまと爭議團七十餘名の兄妹は四・一六の同志で保釋中の××君を中心に「極刑を受けた××君に階級裁判を聽くの會」を開いた。××君は元氣に充ちて約二時間に亘り、共産黨はどういふものか、帝國主義戰爭反對ソヴエート同盟の擁護、支那から手を引け、君主制の廢止、植民地の獨立、七時間勞働制等の黨のスローガンを以て說き投獄された同志は敵の捕虜になつたのだ、我々は決して裁かれるのでないと語り力をこめて天皇制について七千萬國民が天皇を神樣のやうに思つてるのは間違つてゐると言ひかゝると聞いてゐた七十餘名の兄妹は口々に「その事なら云はなくてもよく分る」と一同でヂャン／＼天皇制をバクロした。

女工さん達は「××さんのやうに眞面目な人が五年も求刑されるとは裁判所は殘虐だ」と涙を流して憤慨した。やまとの兄妹は爭議以來、支配階級と資本家の彈壓と暴逆と鬪ひ今又××君の話によつて俺達に團結の力で奴らをケトバす事が出來るのだ、皆しつかり鬪はふ、これからは必ず公判傍聽に押しかけ階級裁判反對の鬪爭に參加しやうと決議した。

翌日からは毎日、三人五人と傍聽に行き、歸つて皆に話すので、共産黨員を支持しろ階級裁判絶對反對、犧牲者を即時無罪釋放しろの叫びが湧き上つてゐる。

## 工場農村からの決議文を讀み上げる

## 「七千萬國民の信念」とは嘘だ！

### 辯護士辯論白熱化す

七月十二日、辯護士辯論最終の日、上村辯護士先づ起つて、治安維持法の殘虐無比なる事、封建時代の農民彈壓にもまさる事、その反社會性を痛烈に指摘し、社會進展の力であるプロレタリアートの前衞を、かゝる法律に依つて、死刑重罰にせんとする事の如何に不當なるかを論駁し絶對無罪即時釋放を要求した。

次に、大森辯護士は治安維持法が現在の社會に於て、最も反動的なる法である事、一、二のファッショの國に於てのみかゝる法律の存在を見得るもその適用の暴虐性に至つては到底世界にその比ない事を指摘し、

**殊に**指導者に對する死刑重罰に徹底的に反對し、理論の上から見ても社會進展の實際から見てもその不當なる事を論じ、全被告の即時無罪釋放を要求した。

午後は、最初、青柳辯護士立つて檢事の論告の反動性を暴露し、死刑重罰絶對反對を絶叫し、檢事の所謂七千萬同胞とは一握りの資本家地主に外ならない事、社會不安、社會の動搖等は當然支配階級の負ふべき責任であるのに、支配階級はその責任を勞働者農民大衆の前衞に轉嫁せんとしてゐるものであると論じ**死刑**重罰に處せらるべきものはむしろ支配階級自身なる事を痛論した。次に布田辯護士は「目的遂行」なる條文の適用によつて、檢擧投獄された前衞が三・一五、二・二六に行くに從つて被檢擧者全體の八パーセントから三〇パーセント、次で八〇パーセント以上に上つてゐる事を指摘し治安維持法の暴虐性を暴露し檢事の虐殺的論告に反對し、全同志の即時無罪釋放を要求した。

**續い**て河合辯護士も檢事の論告の階級性を論駁し死刑重罰反對を叫んだ。最後に神道辯護士は共産黨事件は何等犯罪ではなくそれは階級鬪爭である事を論じ治安維持法の法律的本質をそなへてゐない事を痛論し、檢事論告の七月五日には日比谷公園に機關銃がそなへつけてあつた事を指摘しその日の檢事の論告は虐殺的なる點を論駁し、勞働者農民の前衞に對するかくの如き死刑重罰に對して勞働者農民は絶對反對を叫んでゐる、と論じ神道辯護士は**市電各車庫その他工場農村からの死刑重罰絶對反對全同志の即時釋放を要求した決議文を十數讀み上げ**檢事は論告に於て「七千萬同胞の信念に基いて」と云つたが、

**事實**はかくの如く全國民の九割を占むる勞働者農民大衆は檢事の論告に絶對に反對してゐるのであると、檢事に肉迫し全同志の即時無罪釋放を要求した。

## 赤松、下中の反動的天皇主義者

## 勞大、社民の社會ファシスト共

### 「嚴刑にすぎる」とほざく

**五日**の檢事求刑後、ブル新記者の訪問に答へて下中、赤松、麻生、松駒等の天皇主義ボス共は「共産黨の罪惡」をシャベりたてた後、「それにしてもあまり嚴刑を課するのは大衆の反抗に油を注ぐやうなものでまづい」と云ひ、特に社民を代表した渡邊は「共産黨の掃滅は我々に任せよ」と公言した。對ソ干渉戰爭に向つて最も破廉恥極まる煽動者となり、天皇及びその官僚ブルジョア地主から淫賣婦の寵愛を受けてゐる反動的天皇主義者社會ファシスト共は

**今か**ゝる放言を敢てなすことによつて大衆の面前に自らの僞瞞的破廉恥的役割をバクロしてゐるのだ。そしてこのことは彼等の戰爭支持の態度と密接に結びついてゐるのだ。彼等は一樣に「嚴刑に過ぐ」と稱してゐる。これは大衆の革命的壓力に對する彼等二流の驅引たると共に、もつと巧みな、黨破壞の方法、社會ファシズムによる階級鬪爭の腐蝕と阻止の方法を高唱してゐるのだ。

## ハン・ストで絞首人と鬪ふ

## 同志ヌーラン夫妻を殺すな

### ヌーラン擁護の義務を自覺せよ！

### 反戰＝公判鬪爭に結合して大衆的抗議の運動を起せ！

逮捕以來既に一年近くの間國民黨＝帝國主義者の殘虐あくなき拷問に屈せず、一言ももらさず組織を守りつゞけてゐた、中國革命運動と太平洋沿岸の革命的勞働組合運動の指導者、同志ヌーランは、去る七月五日からやうやく開廷されやうとした南京地方法院の公判に、審理を上海の臨時法院で開く事と外人辯護人とを要求したのが、一切を暗黑裁判で葬らうとする國民黨のために拒まれたので、夫妻共に二日からもう十二日間のハン・ストで鬪つてゐる。衰弱は甚だしく、五日には遺書がとられ十一日には視力がきかなくなつた。國際プロレタリアート、就中中國勤勞大衆の抗議の熱聲で辛ふじて保たれて來た夫妻の命は、國民黨の手で正に奪はれようとしてゐるのだ。

### 漸く保釋出獄

孫文未亡人宋慶齡、國民政府委員蔡文培の二人は、世界の各地から來る勞働者農民の抗議の聲に促されて、數日前から保釋出獄を要求してゐたが十二日これを貫徹した。夫妻は早速南京を去り、上海の病院に入院する筈だが、國民黨裁判所は又も夫妻を南京の一病院に監禁しようと救命運動を妨害してゐる。

### 裁判は上海臨時法院へ

### 上海に釋放要求デモ

大衆の要求に押され國民政府は遂に夫妻の要求を入れる事に内定した。危篤の狀態などは構はぬと放言した司法部長羅文幹はそのために辭表を提出した。

十日には上海北停車場附近に中國共産黨の指導の下に、夫妻の無條件釋放を要求する數百名のデモが行はれ、夫妻をとり返せの鬪爭が中國の全土に波及しつゝある。

## 白色テロルに倒れた

## 印度支那共産黨書記長

### 同志リクエイを弔す

一九三一年四月一九日にサイゴンで捕へられ、交趾支那の中央監獄に拘禁されてゐた印度支那共産黨書記長同志リクエイは數ケ月前、フランス帝國主義の憲兵の野獸的拷問によつて最後まで黨の秘密を守りつゝ死んだ。

貧しい家庭に生れて早くから革命運動へ參加し、英雄的鬪爭をつゞけた同志リクエイは、一九三〇年來の印度支那共産黨の樹立及びそのボルシエヴイキ化の爲に非常な活動を行つた。印度支那共産黨創立と彼の書記長就任後の一年間に於ける黨の巨大な成長、赤色勞働組合及び農民組合の確立、大衆鬪爭の指導と組織は主として彼の力によるものである。同志リクエイは又黨ボルシエヴイキ化のための最もすぐれた戰士の一人であり、政治的方針からの偏向に對する假借なき鬪爭者であつた。

日本の勞働者農民は彼の死を弔ふと同時に、彼の意志をついで植民地革命の最前線を力強く進む印度支那の勤勞者と腕を組んで帝國主義を打倒せねばならぬ。

---

# 八・一反戰デーに向つて大衆行動を起せ！

## 八・一デー目指し交通勞働者の蹶起！

## 不當解雇、組合破壞に反對し西武電鐵從業員蹶起

### 多摩、新宿各線職場大會

### 全線六百八十名續々起つ

**西武**電鐵會社は去る六月末日老朽整理だと云つて多摩線六名村山線四名新宿線十三名計廿三名の從業員を解雇した。會社は二月スト以來、從業員の自主的勞働組合である獨立西武交通勞働組合ブチコワシの策動を續け、組合員丈を辛い勤務に廻し、組合には入つてゐない兄弟だけ昇給させ

**組合**員を除け者にしたり「組合には入らなければ仕事を樂にしてやる」と云つて、組合破壞に血眼になつてゐたが、愈々「老朽」整理だと若い働き盛りの從業員數名をも組合員である爲に首にした。

この不當解雇に激昂した從業員は、五日、多摩（川越）線、新宿線の兩線それ／＼職場大會を開いて代表廿一名を大衆的に選出し、

不當解雇絶對反對！
解雇者即時復職！
不公平昇給反對！
定期昇給を制定せよ！

の要求を掲げて交渉に入り、**もし**會社側が要求を入れぬ時は全線ストライキを決行しやうと、所澤、村山の各線にも檄を飛ばして六百八十名の從業員は蹶起してゐる。

スト準備委員を大衆的に選出してゼネストの準備をせ！
市電、郊外電と共同鬪爭へ！

蹶起せよ！黨員及び全市交運勞働者は西武の兄弟に應援せよ！

★全市交運産業ゼネストへ！

## 不當處罰頻々各車庫動搖

### 市電革反は今こそ鬪爭へ！

三千人の首切りに一文の手當すら出すまいと密行を使つて少しの落度でもつかまへて出勤停止や不當な處罰を受けたのは既報した通りであるが更に二十三日市バス濱松車庫の神山君、二十八日同じくバス澁谷車庫の大橋君はその槍玉に上げられた。新宿車庫を始め澁谷、濱松の兄妹には不當首切り反對の火の手が上つてゐる。新宿車庫では革命的兄弟は「スト委員會を公選しろ－全市電のストを決行せよ！」と活動を始めてゐるし、**澁谷車庫**でも同じように主張してゐる。**赤坂市電**では「鬪爭基金を集め、全從業員の選んだ人で管理しよう」とスト準備をやつてゐる。解雇反對のスト委員會の下からの選出は今や全從業員の戰術となつて來た。篠田を始めとするダラ幹共はこの切實な要求を壓しつぶすために當局と相談し凡ゆる方法で大衆の蹶起を未然に押し止めようとしてゐる。「八・一反戰デーをゼネストで」などと拔かした篠田は新宿車庫でストに立ち上らうとした全從業員を裏切つた。**市電從業員諸君！** 市電當局は更に赤字切り拔けのために運轉哩數七十哩から九十哩に、運轉回數の增加、時間の延長でヒドイ勞働强化をやらしてゐる。即時各車庫で從業員大會を開いて要求をまとめろ！ストライキ委員を選出せよ！少しの交渉でもダラ幹に任せたら新宿の兄弟のように裏切られるのだ。革命的反對派の鬪爭を强化するのは今だ八・一反戰デーには斷乎ストライキを決行せよ！

## 十七代表二十一名全市的工代に發展

### 失業者歸還兵士をも加へて

## 第四回工代開かる

（通信員發）勞働者大衆の直接的利益の上に基礎を置いた東京の工場代表者會議は、更に擴大し七月××日、×ゴム、×××××、××製革、××車庫、×××新×、××、東京市從、××ペン、等の工場代表及び爭議團代表と、××登錄者台××紹介所、×親睦會、その他の失業者團代表と、更に一人の出征してゐて上海から歸つた兵士を加へて二十一人の堂々たる工代會議を開いた。

**工場代表**は先づ、各工場の狀態を詳細に報告し軍需品ゴム製品製造による勞働强化や賃下や解雇や、それに反對して二ケ月も鬪つてゐる爭議の狀態や共同鬪爭委員會や從業員大會、市電の賃銀が徐々減らされる事等が報告された、

**失業者代表**からは十日に一度の仕事や、缺食者同盟、飯米獲得鬪爭の事、借家人同盟の大衆鬪爭、無産者クラブ結成の失業者と就業工場勞働者の協同等が報告され最後に兵士君が、上海に於る戰場の兵士の空氣を報告した反戰的空氣が極めて濃厚で將校は兵士の氣嫌を損ねまいと怯々としてゐる等報告されて工場勞働者失業者兵士の共同の共通の鬪爭の會議となつた。

次いで、ストライキ共同鬪爭委員會、反戰鬪爭、失業者大會、米獲得鬪爭、市電首切反對鬪爭、政治犯人の即時釋放、反對鬪爭等が議題とされる豫定であつたが、警戒と官犬の爲に解散の餘儀なきに至つたが、更に工代實行委員會を持ち、工代ニュースを發行して、工代會議は益々擴大發展し、公然たる大衆の鬪爭となるであらう。

## 工場軍事化による勞働强化激し

## 芝浦製作所に高射砲据つけ

### 軍需品工場化し賃銀半減

（通信員）鶴見の芝浦製作所では此頃海軍省から潜水艦用の直流發電機の大量注文を受け、八月一杯の期限付きで夜遲く迄拵へてゐる。去年の九月戰爭が始まつてから勞働時間は次第に長くなり賃銀はへらされ今では夜八九時まで殘業手當どころか夕飯一つ出さずに働かせ而も賃銀は去年の今頃の半分になるかならぬかだ。

芝浦製作所は段々軍需品工場になつて來た。先月の末頃參謀本部から將校連がやつて來て敷地内に高射砲を据えつける爲に見取圖をとつて行つた。それはソヴエート同盟攻擊戰爭の火蓋を將に切らんとしてゐる天皇の政府軍閥共が京濱一帶の金屬化學工場を軍需品工場にしそれを守る爲めだ。會社は最近婦人工をドン／＼雇入れ三百人になつてゐるがこれは男工よりウント安い賃銀で働かせ、男工が戰爭に出ても困らぬようにするのと、男工を首切るための前準備だ。戰爭の直接準備で三千人の從業員は無手當の强制殘業、賃銀半減でこき使はれ、首切りでおびやかされてゐる兄弟達は仕事場で路で家で不平不滿を語つてゐる。その不平不滿の爆發を押へ之に工場には毎週參謀本部の將校がやつて來て「御國の爲だ辛い仕事も我慢してやつて呉れ」と戰爭熱をあふつてゐる。

## 青バス罷業

### 婦人勞働者起つ

青バス新宿車庫の婦人車掌約百人は、車掌小野富子君が强制的に辭職解雇されたので十五日午前六時の始發から斷然車を停め一臺も動かさなかつた。淀橋署は中心分子として鬪爭的な五人を檢束し彈壓を始めた。全從業員は車掌代表委員十二人をもつて、一、檢束者即時解放同時使用せよ一、小野富子の復職、一、回數券安賣反對、等九ケ條の要求を以つて交渉中である。會社は五名の檢束者を解雇せんとしてゐるので、全從業員は再び起たうとしてゐる。

★各車庫の共同鬪爭によつて鬪へ！

## 京濱一帶軍事工場

## 守衞を倍加し

### 勞働者を罪人扱ひ

（通信員）芝浦の富士電氣を初め、京濱一帶の軍事工場では、戰爭準備でヒドイ勞働强化、無手當の强制殘業、賃銀の値下げ、首切りで段々從業員の不平が大きくなつて來たので、守衞を二倍にふやし、出勤時刻や退時には今まで工場内にゐたものが今では工場前の沿道まで警戒してゐる。まるで重大犯人を引つ張り出す時のやうな有樣だ。

而も守衞は工場内に於ては官憲以上の權力を持つてゐて一枚のビラでも撒かれると一人々々身體檢査等でシラミつぶしに調べてゐる。これこそ俺達勞働者農民に軍事的警察的天皇制の戰爭と彈壓が日毎にヒドクのしかゝつて來てゐる生きた事實だ。守衞によるこの狂人じみた野蠻な仕打ちに從業員達の不平は一層高まつてゐる。

## 軍需品の註文殺到

## 探照燈、電動機製造に

### 芝浦富士電氣勞働强化

（通信員發）芝浦の富士電氣では夜間戰爭用の探照燈の大量注文が今殺到してゐるが、陸軍省から八月一杯の期限付で電動機の注文を受け會社はホク／＼してゐる。だが九十度の暑さに朝から夜遲く迄業で働かされる八百の從業員はホク／＼どころでない。そこで從業員を抑へつけやうと會社は守衞を二倍にふやし、工場内外の警戒を嚴重にし、身體檢査だの尋問だのを矢鱈にやつて從業員の怒をかつてゐる。參謀本部からは毎週將校がやつて來て「御國のために」と戰爭熱を煽つて搾取に服從させようと努めてゐる。從業員は九月には大々的な戰爭が起るだらうと不安に狩られてゐると。

## 出來たぞ

## 瀧野川に大きな勞働者クラブ

### 勞働者や失業者、その家族が

### 芝居、ラヂオに毎晩集る

（通信員發）去秋東京セルロイドのストライキをキツカケに慰安、仲良し、懇談を目的に勞働者と失業者と共同して作られた府下瀧野川の勞働者クラブは其の後西巢鴨堀割に大きな二階家を借り、圖書館、ピンポン、ラヂオ、蓄音器、將棋等を設け、その附近に住む工場勞働者、失業者やその家族が毎晩集つて仲良になつてゐる。又會員自身で時折素人芝居等を催してゐる。同クラブの一ケ月の會費は一家十錢で今までに會員は五十名に達し、みんなで「今の世の中では俺達勞働者や失業者には少しも慰安や娛樂の設備なんかされつこない。俺達は自分でそれを作り澤山の兄弟を連れて來てみんな仲良しにならう」と相談し合ひ、會員をウントふやし、設備を益々よくしようとイキ込んでゐる。

## 納涼の夕

### 凡ゆる集會に八・一の宣傳煽動を！

## シュプレヒコール「米をよこせ！」に失業者の嵐の拍手

### 勞働者クラブで

（城北××通信員）十日夜、瀧野川、巢鴨、板橋、王子附近居住の失業者と小工場の勞働者及びその家族を中心に拂下米獲得鬪爭の大衆的宣傳の會「納涼の夕」が「城北勞働者クラブ」に開かれた。八十餘名參集、特に小學生が大勢來た。會場がせまくて入り切れず、歸つた人も多かつた。子供のカケアヒ、童謠舞踊詩朗讀、大人の掛合ひ、ハーモニカ、PMのレコードを續々やり最後に、消費組合劇團のシュプレヒコール「米をよこせ！」が嵐のやうな拍手の中で演じられた。直ちに大衆の批判會をやり、その批判に基いて「第二回納涼の夕」のプログラムを決め、國際反戰デーを前にして××日に、再び大衆的な「納涼の夕」を持つべくモリ／＼準備を進めてゐる。

★八・一反戰デーの宣傳煽動を必ず持ちこめ！

## 水久保の失業者の夕

### 芝居に彈壓

（城北通信員）八日夜、大塚豊島亭で、水久保附近高田巢鴨市川前田の失業者有志主催で「失業者の夕」が開かれた。家賃電燈ガス代水道料が拂へず强制立退や切斷に會つてる失業者と、賃下、首切、戰時勞働强化と資本家にウントしぼられ朝から晩まで工場で酷使され半失業狀態にある就業勞働者との提携が目的だ。

雨のためと入場料十錢が高すぎたゝめ出足が惡かつたがそれでも失業者、立場の兄弟及び**その家族が百數十名**集つた。直ちに城北失業者團體協議會と北部消費組合の「失業者に政府の配給米をたゞでよこせ！」のアヂビラを配つたところ、旦那もお内儀も子供達も五人六人づゝ一緒に頭をよせてコソ／＼と檄を讀んで三河島の兄弟のことを話し合つてゐた。

警視廳、高田、巢鴨署からバイ公が多數やつて來て、アイサツ其の他凡て中止、三・一劇團の鮮語劇が開幕すると此の芝居に中止、こんな暴虐な彈壓の中でプロキノ映畫、プロットめざまし隊の左翼掛合ひ、最後に鬪爭歌を高らかに歌つて解散したが、失業者大衆は、口々に官犬の彈壓に憤慨しパンと仕事を奪はれてゐるばかりでなく、掛け合ひを見物したり歌を歌ふ自由をすら、奴らに奪はれてゐる事に反抗の火を燃やした。もつと／＼大衆的な「失業者の夕」を續々開いて、奴らの彈壓をケトバシ、失業者が集まつて一夜を樂しく語り合ふ自由を鬪ひとれ！

## どうしたら

城南芝浦一失業者

四疊半に二疊の家で家族四人で家賃は拂へぬしガス代もたまる。五つの子と二つの子の着るものを他人に貰つて着せる。三日か四日に一度の紹介所の仕事では喰つて行けない。家賃を拂はぬと荷物をオツポリ出すと云ふ。ガス代を拂はぬとガスを止めると云ふ。クズ屋をやつても大きな家に行くとなんにもくれぬ。同じ勞働者の家に行けば「折角來てくれたのだから」と云つて空ビン一つでも出してくれるがこんなのは儲からないし、どうしたらよいか?!

# 農民委員會運動を起して八・一デーのデモへ！

## 米をよこせ！

# 暴動の氣運

## 「秋田に動く」

### 全農全國會議派果敢に活動

長い間の恐慌で副業は駄目となり賃銀收入は一錢も入らない。米作地と雖も米がなくなつてゐる。これは全國的な農村の狀態だ。殊に昨年大凶作に見舞はれた秋田、靑森、北海道地方の農村はひどい。木の實、草の根を食ひ果し今は全く食べるものがなくなつてゐるのだ。その上戰費の强制徵收は來る、租稅は取立てられる、娘を何人賣つても足りぬ有樣。秋田縣平鹿地方では年頃の娘百人に附き六人までが離村してゐる。缺食兒童は物凄く增え、教室で體操場でバタ〲と斃れてゐる。然しこの反面には、平鹿、由利地方は大地主の密集地帶で、彼等の土藏には米價の値上がりを待つてゐる米が山ほど積んである。何たる矛盾だ！

おまけにこの平鹿、雄勝地方は今三十年來の大旱魃に襲はれて數十町步の田が植付けられず、折角植えたものも枯れてゐる。今年もまた昨年以上の大凶作が目の前に迫つてゐる！　絕望と不安が農民の頭を目茶苦茶にし、天皇、ブルジョア地主共の「救濟策」も、戰爭宣傳も耳には入らぬ彼等はたゞ生きるために一ぱいの飯が欲しい。これが彼等の現實の本當の要求だ。彼等は極度に動搖してゐる！

全農全國會議秋田縣評議會の同志達は時を移さずこの大衆の要求を取上げ、先頭に立つて飯米獲得の鬪爭を展開してゐる。六月末全農の同志達は彈壓の嵐をくゞつて「飯米を獲得せねば俺達は餓死だぞ！」とのビラを全縣下に張り巡らし、心身を打ち込んで勇敢に鬪つてゐる。ブル新（秋田魁新聞）は「由利地區の常任佐々木、工藤、小山等は事務所を空放しで凶作地に入込み「飢餓に瀕してゐる貧農、小作人並び日傭勞働者の間に喰込み、農村窮乏打開運動と結びつけ、巧みに極左運動を續け、時機を見て地主、町村役場に對して大衆的デモを起して飯米を要求し、若し容れられずば農業倉庫を襲擊する」といふ「恐るべき陰謀を企てゝゐる」と報導してゐる。だがこれはブル共の恐しい逆宣傳にも拘らず飢えたる大衆の非常な反響を喚起し、米をよこせ！の全農全國會議の鬪爭は大衆の壓倒的な支持をうけつゝ、全縣下の殊に凶作地の廣汎な大衆の間に革命的な動搖をまき起しつゝある。

全黨員、革命的農民諸君！

この秋田の情勢は同時に諸君の地方の狀勢である。この情勢を革命的な暴動に導くか否かは「一に日本共產黨の力にある」（新テーゼ）諸君がどの程度までこの大衆の眞の要求を鬪ふかは直ちに日本の革命の成否に影響するのだ。同志諸君、直ちに行動を開始せよ！　而して天皇、資本家地主共を震へ上らせよ！　强盜戰爭を打倒せよ！

勞働者諸君！　殊に京濱の勞働者諸君は大衆的に諸君の代表を選んで切迫せる秋田に送れ！　そして農民大衆の革命的鬪爭に參加し、指導せよ！

## 地主と官憲の總攻擊

## 醍醐村の農民苦戰

### 地主「襲擊」を機に續々檢擧

全農全國會議秋田縣評秋田地區の小作人三十名はかたく團結して地主、官憲、反動ボス共の包圍攻擊に對して兒童の盟休やその他で鬪つてゐたが、六月**初旬**に地主の不意打の立禁執行を食ひ、それに對して婦人部子供をも總動員して七十名の農民が反對デモで縣つたが、增田署の警官二十名と地主側の暴力團の彈壓をうけて慘敗した。憤激した農民殊に若い靑年達は六月三十日午後十二時頃地主側代表の柴田長太郎方を襲ひ、敏速に引揚げた。これに對し地主側では官憲と協力し、時こそ到れりとばかり、革命化せる大衆を指導者から引き離すため、「戰慄す可き暴動」とか「陰謀」とかデマを飛ばし、平鹿地區常任**佐藤**君及び十文字、增田等の地區から十八、九歲の靑年部員八名を檢擧し、野獸的なテロルを加へてゐる。官憲、地主、暴力團の總攻擊に苦鬪する秋田の同志を救へ！　鬪士を送れ！

## 鹿兒島の全農の婦人達

## 戰費の寄附を拒絕

### 俺達は食へぬのた、戰費を俺達の救濟費に使へと要求し、大衆的な反戰鬪爭を激發せよ！

鹿兒島縣姶良郡淸水村關久保の全農婦人部の同志達は去る四月本部の內田君をよんで座談會を開き、廿六人の婦人同志達が集つて皆が遠慮なく不平不滿をブチマケ合つたが、その席で役場から「飛行機愛國號を獻納しなければならんので三十錢以上寄附しろ」と達示が來てゐるのが大問題になり「俺達は飯もロクに食へぬほど困つてゐるのに資本家地主の泥棒戰爭のために三十錢以上もとられてたまるもんか、こつちで貰ひたい位だ」と强盜戰爭費の寄附强制を斷然拒絕することに決めた。

**これ**は初步的だが素晴しい鬪爭であり、全國の同志諸君がすぐに學ばねばならぬものだ。然し鹿兒島の同志達はこの鬪爭を單に組合に入つてゐるものだけの、そして飛行機獻納基金拒絕の鬪爭だけに終らしてゐるがこれは間違ひだ。我々はこのやうな場合この要求が全大衆の要求であることを知り、我々が先頭に立ち中心になつて活動を初め部落の勤勞農民の全部を引入れ、更に他班や他村の支部と力を合せて全村から地區へ、地區から全縣下へと擴めなければならぬし、又、この鬪爭を單に飛行機獻納基金の拒絕に止まらせずに、更に大衆の日常要求と結び付けて精力的な反戰のアヂ・プロを行ふことによつて「强盜戰爭費を俺達の救濟費に充て拂下米をたゞでよこせ！」「稅金（戰費）を免除しろ」「戰線から俺達の息子、兄弟、夫を返せ！」等のより高い反戰鬪爭におし進め、全大衆をこの鬪爭に引入れねばならぬ。だが

**全國の同志諸君！**

この鹿兒島の同志達の鬪爭は、天皇と資本家地主のダラ幹共の戰爭宣傳がうんと效いてゐた頃の鬪爭だ。大衆は今はもう戰爭が決して景氣をよくしもしなければ、俺達を一層食へなくするものだといふ事をはつきり知つてゐるし、蠶繭のボロ値や米作の大凶作の豫想やで、農民のこの强盜戰爭反對の氣持は一層深まつてゐる。戰爭に對してブツ〳〵不平を聞かない村はない。大衆的な反戰鬪爭を起せる條件はどこにでもゴロ〳〵してゐるのだ。同志諸君！　直ぐにこれを取上げ大衆的な反戰鬪爭を捲起せ！　八・一の反戰デモには婦人を初め全大衆を動員せよ！

## 鬪爭は大衆的に！

### 個人的な秘密取引はダラ幹のやり方だ！

全農北海道長沼支部では、村當局が肥料低利資金五萬圓の半分も信用組合に貸付けてをきながら、個人で借りる時には十人以上の連帶といふ條件に土地所有者二人が要るか又は保證が必要だとぬかして貧農大衆への融通を拒絕し、地主や富農に奉仕してゐるので

**斷然**ケツ起し「本當に肥料代に困つてゐるのは俺達だ低利資金を俺達に貸せ！」と要求した所、**勢**に怖れた村當局は申込期限がすぎてゐたが受付けた。然し支部は「一般に知れないやう秘密にしておいてくれ」といふ村當局の言葉を信用して、これが貧農大衆の切實な要求であるにも拘らず、この問題を

**公然**と大衆の前に持ち出し、その本質をバクロして大衆的に肥料資金の獲得を鬪はなかつたため、次いで開かれた村會は傍聽禁止で「この資金の性質上地主二人以上の保證を要す」と決議しペテンにかけ、全農の組合員達の借入を不可能にした。

この長沼支部同志のやり方は全農北海道聯が正しく批判してゐるやうにダラ幹杉山、川俣、前川、渡邊のやり方と全く同じだ。俺達はこうであつてはならぬ。あくまでも農民の正しい要求をとりあげ、組合は組合員だけの利益のために鬪ふのだといふ

**愚劣**な組合主義を捨て、全勤勞大衆の先頭に立ち、この鬪爭の場合に例へれば「肥料資金獲得鬪爭同盟」のやうな農民委員會運動を起して鬪はねばならぬ。

★鬪爭はあくまで大衆的に！

## 水害を鬪ひ

## 苗代田を獲得

### 北海道劍淵支部

六月十六日の豪雨のため北海道劍淵村美和島に山崩れ起り、約廿六町步の土地が被害をうけ、小作人近藤、荒木兩君の耕作地三町步の中一町は全滅した。劍淵支部では直ちにアヂビラを撒き、全組合員を動員して、地主水本に交涉し、苗代半分宛を獲得した。

**劍淵**支部のこの機敏な活動は同志諸君の學ばねばならぬところであるが、鬪爭を組合員のみに限り、被害をうけた土地が廿六町步に亘り多くの大衆を含んでゐるにも拘らず、鬪爭を組合員のみに限り、廣汎な未組織大衆を動員しなかつたことは嚴重に批判されねばならぬ。未組織農民と手を握り、地主と役場（政府）に對し、替地を出せ！　泥のけの費用を出せ！　損失を補償しろ！　等の

**農民**委員會運動を起して大衆的に鬪つてこそ、組合員自身も自分達だけで鬪つたよりも多くの利益をうける事が出來、なほ未組織大衆を全農に組織することゝなり、益々强く、遂に革命にまで勝利する事が出來るのだ。

## 水騷動を階級鬪爭へ

### ―旱魃鬪爭の一經驗（二）

××縣　〇〇生

（前號より續く）けれども我々は「騷動をなくしやうといふのに何を邪魔するのだ。警察は騷動が大きくなることを欲してゐるのか？　百姓と百姓との間の問題に警察が出しやばる必要はない。出て行け！」と要求した。警察は之には文句のつけやうがなく引込み上流の農民達も双手をあげて贊成した。そこで次のやうな協約が結ばれて騷動は解決された。

一、上流下流の水は等分に分けること。

二、それで水が田にたとへ十分の一しか溜らなくともセキは絕對にそのまゝにしておくこと。

三、その代り、地主にポンプを買はせ、低地から水をあげること。

そして直ぐに地主へ要求を出して鬪つた結果

一、發動機、ポンプ並にガソリン代は地主負擔。

二、そのための勞力は小作人の負擔。

といふ條件を鬪ひとつた。勞力化も地主に出させるといふことだつたが、それは貫徹出來なかつた。だがその結果は秋になつても決して小作料減免の鬪爭を妨害しなかつたのみならず、かへつて激發する下地となつた。下流地帶は被害に應じて二割以上、全免まで（尤も全免以上のものもあつた。それは一番ひどいところで、枯稻の片づけ代と來年の種籾代として地主から一反步一俵の割で米を取つた。）鬪ひとることが出來た。上流地方では減免の上、租稅免除の鬪爭が起り、數回に亘る協議會（農代會議）が持たれるまでに發展した。

**かく**して我々は水騷動を階級鬪爭に轉換することに實際に成功したのだつた。

けれども當時の我々の幼稚さは之を更に大規模な鬪爭に發展させることを知らず、やつぱり小作鬪爭の範圍にとどまらしめた。それは、地主に『ポンプを買へ』と要求した時に『ポンプは地主と政府で出せ！』と要求せねばならなかつたのだが、我々はそれを地主だけに限定したから、地主は自作農にも負擔の割當をしたそれによつて我々は自作農（それは多く中農だ）を敵に廻してしまつた。然しこの場合我々は自作農には一文も出させずに、彼等の分は政府（役場、縣廳等へ）に要求したら廣汎な勤勞大衆を我々の味方に引入れることが出來た筈だ又用水路の改修、貯水地の構築を

**問題**にして耕作農民の利益のみならず、その工事のために村の人夫を使はせることによつて農村プロレタリアに利益を得させ、彼等を鬪爭に引入れることを知らなかつた。更にもつと大きな缺陷はこの鬪爭の中で、しかもこれほど多くの成果を得た鬪爭の中で、進んで天皇地主の土地無償沒收の宣傳活動を怠つたことにある。

しかし一九三二年に於ける我々は農民委員會運動の戰術によつて、こんな幼稚さを克服し、勤勞農民とプロレタリアの結合した大衆的運動へ、農業革命へ向つて躊躇なく進まねばならぬ。（完）

反戰小說

## 村の事件（2）

高山鐵

宮の婆さんは途中何べんもズリ落ちさうになる赤子を搖すり上げ、緒の切れた草履をそのまゝ片手に持ち、息せき切つて街道を走り、薄暗い家の中へかけ込んで來た。

「健坊がゐるか、健坊が！」

お婆アはさう云つたまゝ土間に入ると、ペッタリそこへ膝をついた……。

〇

村の入口の「△の屋臺に坐つてゐると誰が村から出て行つたか、どんな人が村に入つて來たか一番先きに分る。この頃になると、昔村を出て行つたものがよく歸つて來た。

「ホウ、山田のケン坊だ―」

茶飲婆さんが向ふの街道をやつてくるのを見るといつた

「あゝ、角地のヨウさんも歸つてきた」

そんな事がこの頃では全く每日のやうに續いた。

「どうしたんだネ？」

婆さんは背中の子供をゆすり上げながら言葉をかけた。だが、言葉をかけてはみるもの、如何にも疲れ切つた彈みのない足取で歸つてくるのを見ると、――何もかも分つた婆さん達は大きな溜息をした

村へ歸つてくると、みんなは「△の屋臺に一寸腰を下して水を飲ましてもらつた。それから村の方へ弱い眼差を――それでも懷しげに向けた。

「村もひどいだらうね？」

「あ――」お婆さんは浮かない返事をする。食ふや食はずの、こんな村に、分つてゐるのにどうして又歸つてきたのだらうと考へた。

「市もとてもひどいんだ」

村へ歸つてきたものは、さう云つてから、薄暗くなつて人の顏が分らなくなる頃までそこの屋臺に休んでゐた……。

×

「△の屋臺を「戰爭」の號外が走つて行つた日、それから少し遲れて、東京に行つてゐた須田が風呂敷包みを一つ持つて歸つてきた。――「△のおやぢさんは吃驚して、

「お前さんもかい？」

といつた。

「あ、歸つて來たよ。」

「△のおやぢさんは須田の身裝を上から下まで見て、

「この不景氣に、惡いところへ歸つてきたもんだ。――角地のヨウさんも山田のケン坊もみんな歸つてきてるよ―そこへ又お前さんだ。どうするんだね！」

須田は笑つて、

「不景氣だから歸つてきたんだよ！」といつた。

「――不景氣だから？　何いふんだ。お前さんとこのお父ツアンなどは、食ふや食えずすつかり年寄つてしまつただ……。」

須田は何もいはずに、白い齒を出して笑つた。「△のおやぢは奇妙なものでも見るやうに須田を見て居たが、

「お前さんだけだ、――戻つてきたもので元氣のいゝのはここは皆が通るんで分るんだが……。」

「さうかも知れん……。ここの組合は相當やつてるでねえか？」

「あ、さ。んでも、みんな矢張り貧乏だ。この冬には一騷動起るべつていつてる。きつと起るべ！　それに山倉製材でも首切りがあるらしいんで――本當に、ま、どうなるものかな？」

須田は注意深く聞いてゐた

「作も惡かつたらう？」

「良くたつて暮して行けないんだ。ま、メチヤツてやつだ。話したつて分らないよ。俺とこも一錢も商賣がないから何處さか夜逃げでもすべいと思つてるんだ。村のものが買はねいし、外からやつてくるのも買はねいし……」

（つゞく）

---

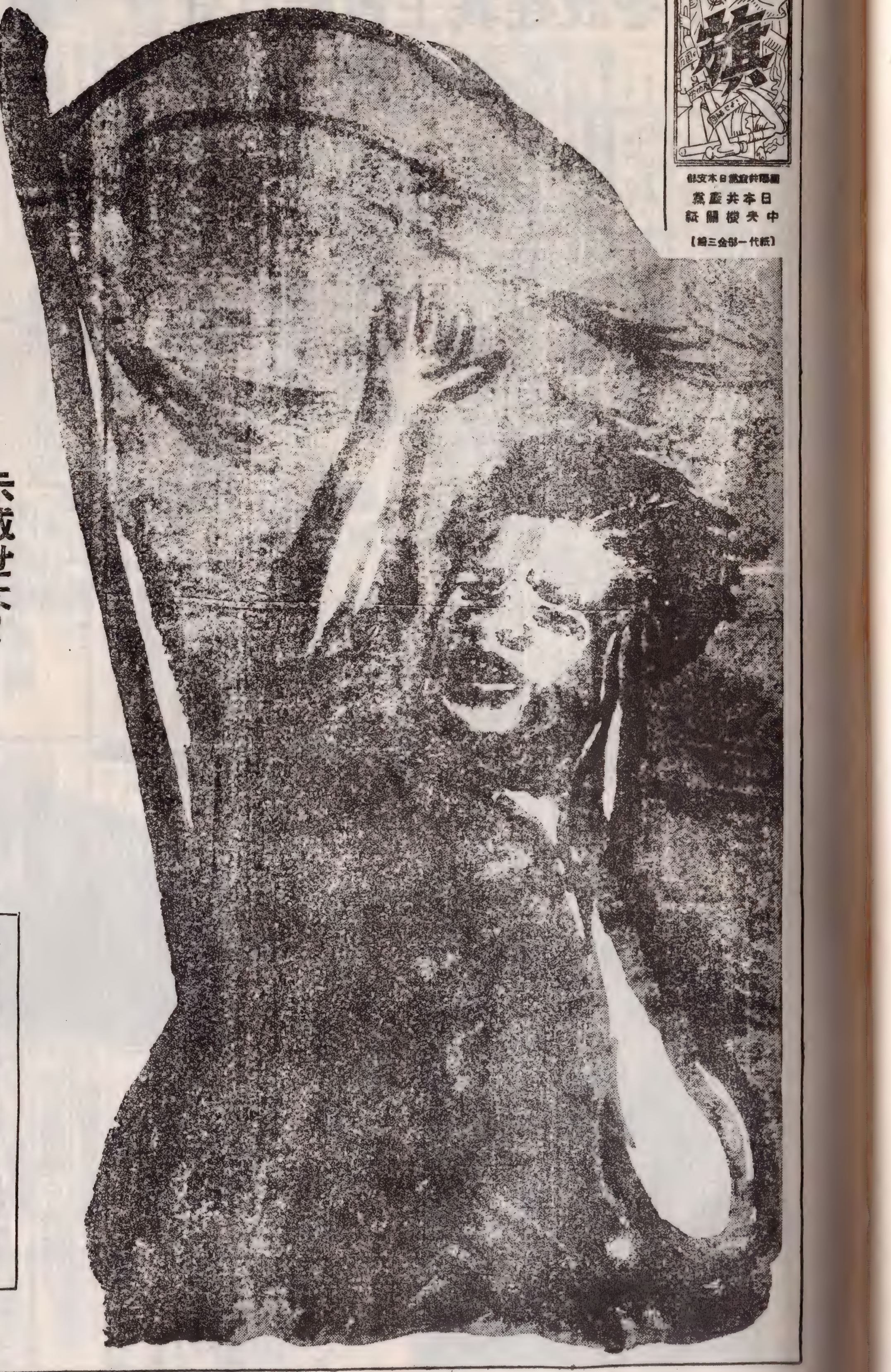
月六回

赤旗

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 八月一日街頭へ！

## 国際共産党の旗の下に！



### 行進せよ！

馘首、賃下、勞働强化に反對して、失業と饑餓と完全なる政治的無權利に反對して、共產主義者に對する死刑、無期、一千年の重刑に反對して、滿蒙掠奪、革命中國とソヴエート同盟に對する一切の挑發行動と干涉準備に反對して、行進せよ！

### 示威せよ！

中國からの即時撤兵の爲めに、ソヴエート同盟の擁護の爲めに、朝鮮、台灣、滿洲、中國の完全なる獨立の爲めに、米と土地と自由の爲めに、天皇制の打倒の爲めに、勞働者農民兵士のソヴエート政府樹立の爲めに、人民革命の勝利の爲めに、社會主義の爲めに、世界共產主義の勝利の爲めに、示威せよ！

**地區集合地點から全大衆は全市集合地に集れ！**

**時間**　午後七時半

**場所**　京橋―銀座尾張町（四丁目）間の電車街路

七月廿八日

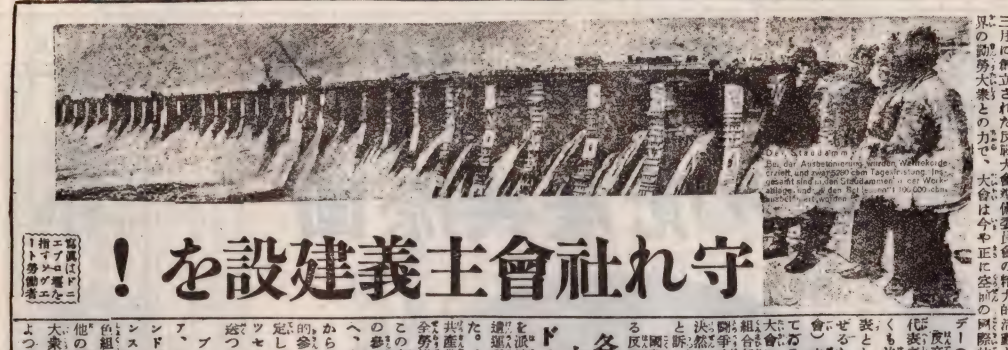
## ゼネヴア國際反戰大會迫る！

## 日本反帝同盟派遣の代表、同志增田を

### 日本勞農大衆の代表とせよ！

帝國主義戰爭が實際に準備され遂行されてゐる今！、帝國主義者共が「軍縮」や日支紛爭の「平和的解決」などと胡魔化しのおしやべりをやつてゐるゼネヴアに、八・一デーの直前七月廿八日を期して召集された國際反戰大會はもはや目前に迫つた。提唱者はフランスのアンリ・バルビユツス、ロマン・ローランらの革命的社會批評家だが、今年の三月に創立された反戰大會準備委員會の精力的活動と、情勢の急迫にめざめつゝある世界の勤勞大衆との力で、大會は今や正に空前の國際的反戰示威として、八・一國際反戰デーの前哨戰たらんとしてゐる。

反帝同盟日本支部はこの大會を支持し代表者として同志增田を派遣する事に早くも決定し、彼を全日本の勞農大衆の代表として經營農村の大衆的集會で推薦させるためのカンパを起し、全協、全農（全會）赤救、勞救、文化團體の協働を求めてゐる。同盟の東京地方委員會はすでに大會にメツセージを送つた吾黨中央勞働組合部も全協内黨フラクシヨンに對して鬪爭方針を示し、從來の無關心的態度を決然とすてゝ大會支持の活動へ即時移れと訴へてゐる。


Der Staudamm
Bei der Ausbetonierung wurden Weltrekorde erzielt, und zwar 5260 cbm Tagesleistung. Insgesamt sind in den Staudammen in der Werkanlage und in den ... 1 100 000 cbm ausbetoniert worden.

# 守れ社會主義建設を！

寫眞はドニエプロ堰を指すソヴエート勞働者

## 各國勞働者農民の大會準備白熱化

國際反戰大會へ日本勞農大衆の斷乎たる反戰決意を反映せしめよ！

ドイツでは大會へ全國大衆の代表を派遣するため、經營農村から代表者派遣運動を起すために全國準備會が持たれた。ドイツ共産黨は、全勞働者にこの會議への參加を訴へ、企業内からの大衆的參加を決定して、メツセージを送つた。

ブルガリア、ポーランド、フランスにも赤色組合その他の革命的大衆組織によつて準備委員會が持たれた。又既報の水上勞働者の世界統一大會もこの會議の支持を決して全支部へ檄を發した。ドイツ共産黨の婦人指導者、同志クララ・ツエトキンらの手で國際婦人委員會も設られ

### 國際反戰大會へのメツセーヂ（抄錄）

日本反帝同盟中央執行委員會は國際反戰大會に對し衷心の祝意と熱意ある挨拶を送る。

吾々は、八月一日反戰デーに對する具體的方針を確立し、全日本の反帝勞農大衆の間に貴大會の意義を宣傳し、貴大會に對する關心を强め、反戰デーを期して全日本、朝鮮、臺灣の反帝諸組織と協力して强盗戰爭粉碎の大衆行動を起し、以て貴大會に最良の挨拶を送るべき事を決議した。

吾々は又來る九月十八日、日本帝國主義の滿洲侵略一周年を期して日本東京に汎太平洋民族代表者會議を開催する事を提唱すべき事決議した。貴大會に參加出席せる諸反戰組織が、現在に於て歷史的意義あるこの汎太平洋民族代表者會議に對する大衆的支持運動を以て協力されん事を切望する者である

一九三二年七月八日

日本反帝同盟中央執行委員會

### ポーランド反戰大會準備委員會へ政府の彈壓

六月十四日、ポーランドのピルスズキー・フアシスト政府はゼネヴアの國際反戰大會のポーランド準備委員會に入つてゐた際で、七十八名のインテリゲンチヤを逮捕した。對ソ大干渉戰爭のフランス帝國主義の前哨兵として最も好戰的なポーランド帝國主義は今やその行爲によつて公然戰爭を要求してゐる。

## 俄然、大部隊の日本軍熱河を攻擊占領！

### 死守せよ！俺達の祖國ソヴエート同盟と中國革命を！

湯玉麟、張學良、國民政府の策動による熱河の不安を事毎に宣傳して機をうかゞひつゝあつた日本軍は廿一日遂に奉天より大部隊を熱河へ增し、空襲爆擊の攻擊を行つて熱河を全くその手中に握つた。熱河は滿蒙占領のためにも、對ソ干渉、中國ソヴエート攻擊のためにも、日本帝國主義が企てる凡ゆる戰爭のために獲得せねばならぬ戰略的要點なのだ。天皇制日本帝國主義は熱河の占領によつて滿蒙の占領を確保し、對ソ干渉中國ソヴエート攻擊の地盤を固めた。日本軍は今正にこの戰爭を開始せんとしてゐる！

## イギリス勞働者の反戰大デモ

六月十二日（國際勞働者救援會の提唱せる國際連帶デー）イギリス最大の軍事企業ウー・・・ルウイツチの前で二千五百の勞働者が軍需品製造反對、帝國主義戰爭反對のスローガンを絶叫して大デモを行つたこの中にはウールウイツチ工場の從業員多數が加つてゐた。

同日リースでは五百の勞働者が反戰デモへ加つた。メシル港に碇泊して對日軍需品輸送をしようとしてゐるペン・アドラー號その他の乘員に、港灣勞働者は輸送を拒めと精力的に働きかけてゐる。

## 共産黨員の死刑重刑絶對反對！

### 日本共産黨公判批判演說會

### 暴壓に抗して開催さる

押し寄せた勞働者一千人！

**工場**農村にまき起る獄中同志の死刑、重刑反對、治安維持死刑法の撤廢、獄中共産主義者の即時釋放要求の大衆的憤激抗議の裡に十九日、築地小劇場に於て獄外被告團、救援辯護士團主催の公判批判演說會が開催された。天皇政府はこれを禁止することによつて生ずる大衆的影響を恐れて開催を許可したが、

**而も**この日官犬、憲兵等三百が動員されピストル携帶の武裝警戒が行はれたのだ。會場附近には電柱に塀に、路に橋の欄干に、演說會のビラがベタ〳〵張りまはされ、中に全協日本出版中部地區の「日本共産黨を守れ！」「出版産業のゼネストによつて抗議せよ」赤黄傳單が目を引いた。動員を檄した黨中央機關紙「赤旗」の號外も各所に張つてある。開會一時間前にはすでに會場は椅子も廊下もギツシリ詰つていつぱいだ。

**後から**後から續々おし寄せて來る。入場者約六百、追返されたものは約三四百と推出來る。六時四十五分開會。司會者細迫辯護士が開會の挨拶を述べる。横暴！五分で中止だ。次に東京市從業員組合代表坪田君が立つ。

**これ**も七八分で中止。同時に解散と來た。全協一齊に立つて解散反對！日本共産黨萬歳！死刑・重刑絶對反對を叫ぶ。場外に出た大衆は直ちに腕を組んでデモに移つた全行進勞働者の絶叫する「死刑反對」「帝國主義戰爭反對」「治維死刑法撤廢」の叫びは全街頭を壓して轟きわたつた。

**見よ**堅く組んだ腕、憤激に燃えた眼差。全行進者はいま狂暴な干渉戰爭と暴虐野蠻な天皇の彈壓に反對する黨員釋放の爲の全國勞働者農民の照明彈となつて叫び進んでゐるのだ。官犬は畜生のやうに狂ひたつてこれをぶつつぶさうとする。だが、全示威者は最後まで頑張つた。檢束者數十名の暴壓に應へてこの劃期的デモをやり通したのだ。

勞働者農民の祖國を守るもの
ソヴエート同盟赤軍の戰車

ПАРТИИ
ЕБЛЕН

## 戰爭開始の合圖だ！

### 朝鮮共産黨への暴壓

**滿洲**戰爭開始以後朝鮮共産黨は朝鮮植民地民衆の先頭に立つて全半島の反日本帝國主義・反戰鬪爭を果敢に遂行しつゝあつたが、一月以來兇惡なる日本の軍事的支配者の手によつて六百名を超ゆる多數の共産主義者が逮捕されてゐる。對ソ干渉の爲の大陸戰爭の戰略地點として朝鮮の持つ決定的重大性が日本帝國主義者のかうした殘暴な彈壓に向はしてゐるのだ。檢擧は今尚ほ引き續いて行はれてゐる。

### 北鮮の對ソ戰備

大練兵場建設さる

羅南の第十九師團はソ聯國境を流れる豆滿江畔の會寧城附近に數十萬坪の大兵場を設けた。これは强盗戰爭の直前、演習を口實に奉天城攻擊の訓練を施して置いて實際に挑戰したのと同じく日本軍部の常套手段だ。又内地との迅速な通信の爲め清津（軍事鐵道吉會線の終點）間の無線電信工事は既に始められ、今秋にも出來上る豫定になつてゐる。

東シベリアを狙ふ

### 日本帝國主義の手先

## 白系露人の陰謀を粉碎せよ

日本軍の滿洲占領以來、その對ソ干渉のための手足となつて忠實に飼犬ぶりを示して來た極東の白系露人一味は、干渉によつて東シベリアの奪取を企てゝゐる日本帝國主義の意圖に應じ、これを機會にソヴエート政府、勞働者農民の祖國顚覆を企て、白系亡命者のパリー本部長ミラー將軍の指令をまつて積極的に活動を開始した、滿蒙に於て最近頻發する對ソ挑戰は悉くこれら反革命共の仕業なのだ。彼らの第一の目標が、東シベリアを民族的獨立の名の下にソヴエート政府の顚覆によつて日本帝國主義のために强奪するのである事は、極東白系露人同盟東京支部長チエルトコフが公然とそれを聲明してゐる。

ボルシエヴイキの鬪爭の旗

---

8.1 工場職場車庫から公休を要求しストを決行し

# 反戰街頭示威に參加せよ！

## 工場街．失業者街．長屋に米と職を要求し帝國主義戰爭反對を叫んで

## 地區的デモから全市的大示威に進め！

## 工場軍事化に反對する金屬化學交通勞働者のストライキを決行し！

## 八・一のデモの先頭に起て！

**金屬化學軍需品關係工場の勞働者諸君！**

ソヴエート同盟攻擊計畫の爲に、如何に工場勞働者が奴隷化されてゐるか。而も諸君は勞働者農民の祖國を攻擊する爲の仕事によつて奴隷とされつゝあるのだ。

無手當の殘業、危險作業、植民地的低賃銀ばかりではない。諸君の工場内の一擧手一投足も憲兵私服によつて縛られ監視されてゐる。

**日本化工**ではひどい勞働條件に對して文句を云つたと言つて多數の女工を工場から引つぱつていつた。**藤倉工業**では、燒傷する仕事にも手袋をさせずに十時迄夜業をやらせてゐる。**火工廠**では、安全週間を利用し、號令デー、敬禮デー等を設けて些かの息ぬきも文句も許さぬ。

ソヴエート同盟干渉戰爭計畫の爲に全く**工場は奴隷使役場化した**のだ。監獄化したのだ。

**工場へ一歩入つたら勞働者には一の自由もない。**唯戰爭計畫の軍需品製造の爲に血汗を垂らして朝から夜中までを働き續けねばならぬのだ。

之が天皇資本家地主の遂行する戰爭が勞働者に要求し、勞働者の上に課した狀態だ。戰爭は勞働者を一層奴隷化したのだ。現在の我々と同樣の狀態を押しつけた天皇資本家地主を倒し、勞働者の自由を勞働者自身の手に握つて搾取と抑壓の帝國主義列强のうちに唯一の勞働者の國家を作り、社會主義の建設に營々として努力する我らの同胞ソヴエート同盟の勞働者農民及び中國の勞働者農民を殺し、その國に爆彈を投じ、大砲を放つが爲に諸君は自らを奴隷化す事に甘んずる事ができるか。

ソヴエート同盟攻擊勞働者農民を殺す爲の飛行機、毒瓦斯、砲彈、爆彈、ガスマスクを作る爲に諸君の一切の自由を奪はれ、囚人的賃銀と殘業に强制される事ができるか。

**金屬化學交通、軍需品關係工場の勞働者諸君！**

諸君の作り又送る軍需品及び軍隊によつて中國の勞働者農民は殺され、ソヴエートへの干渉戰爭は進められてゐる。諸君を奴隷化し、諸君が擁護すべきソヴエート同盟を攻擊し、革命中國を分割する資本家地主天皇の戰爭に反對し、**諸君の手を止めよ！**

今や强制殘業奴隷的待遇に反對するにはストライキ以外に道がないのだ。

强制的殘業、奴隷的勞働强化に反對し、**戰爭反對のストライキを決行せよ！**

憲兵官憲監督の奴隷的監視に反對してストライキを決行せよ！

八・一國際反戰デーに、工場の軍事化に反對し全世界の勞働者と共に、戰爭反對、ソヴエート同盟擁護、革命中國擁護のストライキを決行せよ！

## 八一デー鬪爭に進む全國協議會

第一回擴大會議の決定實踐の爲に、精力的に大衆の鬪爭の先頭に立つ事によつて、その擴大强化に向つてゐる全國協議會は、七月十二日、八・一國際反戰デーの鬪爭方針を發表し工場勞働者大衆の戰爭による搾取と勞働强化に對する鬪爭を工場及び失業者の中から組織して國際反戰デーの大示威を決行する事になつた。

## 工場軍事化と鬪へ！

### 日本加工

ガスマスク四萬個を作り、更に八萬個の新註文が來た。臨時工の極惡搾取で有名だ。陸軍兵器廠と電鐵で連絡し、本工は五十人臨時工が五百五十人で無手當强制殘業仕放題で、この間それに文句を言つた女工さん十數人を憲兵スパイが乘こんで引張つて行き、全從業員に「首切異議申立てず」の誓文を入れさせた。

### 藤倉工業

こゝもガスマスク二萬個製造の徹夜の臨時工搾取で有名だ。平常從業員百七十名だが今は臨時工二百人程使つてゐるが、監督は大抵憲兵上りで現在私服憲兵數人出張してきてゐる。それに毎日數人兵卒が仕事の見習に送られてゐる形拔きの仕事などは蒸氣の一杯充滿した部屋で一歩入ると目が廻り、頭痛こうを貼つてゐない者はない。形を十個ふかぬ内に燒けて手袋に穴があいて了ふ程だのに此の頃は手袋を付けさせず一人殘らず火傷してゐる。屋根上のゴム引きは全く焦熱地獄の狀態だ

### 三共製藥

こゝは藥だと思ふと大間違ひ、昨年來貿易部で飛行機部分品等をうんと輸入して儲けた。戰爭以來飛行機の發動機油の凍らぬ爲の不凍劑を輸入し儲け、最近工場を擴張しアスピリン製造を縮少し毒ガス製造裝置を据えつけ外部からは全く内部の見えぬやうに圍つてゐる。

### 日立製作所

爆彈九千個を徹夜で作らせ本工を少人數宛馘にしては臨時工に代へてゐる。

### 大井光學

戰爭用のプリズムを作つてゐるが、最近百五十人臨時工を募集し、本工を馘にしてゐる。

### 大森瓦斯電氣

二百臺の軍用自動車、二十臺の飛行機、機關銃數百挺を九時迄夜業して作り、賃銀を五割も下げ、反動團體を作つて從業員を押えてゐる。

### 中島飛行機

九時迄夜業させて飛行機發動機三百臺を作らせてゐる。

### 芝浦製作所

軍事工場化す爲に色々の準備が行はれてゐる。

### 富士電氣

戰爭用の探照燈、電動機の註文殺到し八百の從業員を勞働强化で苦め參謀本部の將校がやつて來て「御國の爲に」と搾取に服從させやうとしてゐる。

### 陸軍兵器工廠

二時間三時間の無手當强制殘業をやらせ、この工場を初め被服廠、火工廠には毒ガス一個が備へつけられ、歩哨はガスピストルを携へてゐる。

### 呉海軍工廠

こゝも臨時工を千人位雇つては馘にし上海で使つた武器の補充と稱しては武器の大製造を開始し、特殊工の時間は一時間延長された。

### 火工廠

七時迄無手當の夜業をやつてゐる。號令デーだとか敬禮デーだと軍隊式作業で勞働者を奴隷的に訓練してゐる。以上のものは極めて一少部分にすぎない。その他人造肥料工場等でこの需要減退期にしきりに工場擴張をやつて火藥及び毒瓦斯製造の準備を整えてゐる等、全國殆ど凡ゆる金屬化學工場が軍事化されつゝある。

## 擴大する反戰の大衆行動

### 失業者大會で反戰を決議

城北の××の失業者は十八日失業者大會を開いて、飯米獲得、職を出せの大衆的決議をやり、職と米を獲得する爲に家族をも含めて役場紹介所警察へ押しよせる事になつたが、二百五十人の全大衆はこういふ狀態に我々を押しつける資本家地主天皇政府の戰爭に反對せよと叫び、我ら失業者は失業と飢餓を勤勞大衆にもたらす帝國主義戰爭に絶對反對だと決議した。

## 全從業員參加し工場内で「戰爭を聞く會」

### 出征兵士の反戰演說

（通信員報）江東の××××工場では最近出征兵士××君が歸つて來たので、全從業員は「戰爭の話を聞かうではないか」と去る××月工場内で全從業員七十名參加して公然と「戰爭を聞く會」を開いた。社長の野郎も「忠君愛國の美談」でも聽けるだらうとのこ〳〵やつて來た。××君は「引張られて兵營に行つたが軍服もくれずに、血と汗でやつとコシらへた一チヨウラの着物を着たまゝ演習だとヌカシ、折シキや伏せをやらされ、着物は泥だらけになつた事、將校は「兵士の一つ身だ」なんて云ひながら俺達には零下四十度もある滿洲で朝から夜までザンゴウ掘りや歩哨をやらせ、寢るには氷つた土間に三人位にたつた一枚の毛布、眠つたら氷つてしまひさうでろく〳〵眠らぬのに、野郎達ノホホンと幾枚もの毛布にくるまつて女の夢でも見てねむつてゐるのだ。食物は豚に食はせるような物、何一つ俺達には自由がなく、監獄以上だ」と語り出し「戰爭は俺達勞働者農民には死と彈壓以外の何物をもたらさないこと」を實際戰地で經驗し見て來たことでバクロし、俺達は「資本家地主のためにする戰爭には絶對反對だ」と二時間に亙つてトウ〳〵まくし立てた。全從業員は本當の事をきいてウナつた。社長の野郎うろたへ「もう止めて呉れ、〳〵」と悲鳴をあげ、會は戰爭反對の憤激の中に閉ぢられた。

### 更に青年中心に反戰懇談會

「戰爭を聞く會」が終つてから更に青年を中心に二十人で反戰懇談會を開き、資本家地主のためにやつてゐる戰爭を曝露し、俺達勞働者は「强盗戰爭には絶對反對だ!!」と決議し散會した。

## 戰爭、階級裁判反對の城南工代會議の下に

### 讀賣、英和に鬪爭起る

（城南通信員報）出版勞働者懇談會は城南出版工代に發展し第六回の會議が十七日夜、報知、日々、中央、やまと、社通、毎夕、小島印刷、平凡社、滿消、モツプルの外、ストに蹶起せんとする讀賣の給仕諸君と英和商工社の兄弟を新たに迎へて大いに力を增した。

**讀賣新聞**では六人の給仕君を何の理由なしに馘にし七人の者を安月給で働ひ入れたのに憤激し六人の兄弟は十一人の殘留給仕諸君と結束して復職要求を突つけ、社内にビラ檄文を撒布して十八日からストに入らんとしてゐる。工代參加代表一同は握手を以つて讀賣の兄弟を激勵した。

**英和商工社**では育英寫眞製版の從業員十五人ばかりゐるが戰爭以來、軍事工場からの注文殺到で連日徹夜をさせ乍ら一文の手當も出さぬといふ酷使に、激昂した大衆は從業員會で要求條件を決し、スト準備を整へて出版の兄弟に訴へて來たので**工代は**「戰爭による勞働强化絶對反對」のスローガンの下に積極的に之を應援する事になつた。

その他、報知のインチキ「評議會」に對する鬪爭、すでに五十餘日を鬪つてゐる「やまと」「社通」の爭議を如何にして勝たせるべきかについて熱心に協議し、同時に拂下米獲得の鬪爭を一層精力的に職場の中でやること、公判鬪爭に參加し積極的動員を行ふこと、工代の名に於いて階級裁判絶對反對を決議し、次の工代を準備するために九名の工代實行委員を選擧した。

讀賣、英和の兄弟はストに入ると共にやまと社通爭議團と共同鬪爭に蹶起する事になつてゐる。六回に亙る出版勞働者懇談會から工代に發展した工代は、各工場の要求に基づく鬪爭を起し、全出版勞働者の大衆的鬪爭化して行く。

失業者百數十名

## 日暮里紹介所へ押かけ

### 米五俵を獲得す

（日暮里通信員）登錄者にすら仕事のない連日の不平不滿から、日暮里の失業者兄弟は十三日夜、失業者懇談會を開き米をよこせ！と鬪はふと決議し十八日朝、集まつた失業者大衆は撒かれた失業者團體協議會のビラと公判鬪爭のビラに「毎日、仕事に出る者よりアブれる者が多い。どうしても食つて行けぬ俺達は皆團結して大衆的に紹介所役場へ押しかけろ」と叫び大衆は紹介所に押しかけ、閉じられた戸を打ち破つて入り

一、食はずにゐるのだから先づ一人あて食券十枚づゝ出せ！

一、仕事を毎日出せ！

一、配給米を毎日只でよこせ！

一、登錄をとられた勞働者へ登錄を返せ！

と要求した。ふるへ上つた所長は社會局へ電話を掛けた末役場の町長を呼んで來た。其の間續々と增した失業者は百二三十人となり、パイ公を尻目に、下水本課の奴らの不正事件、配給米のゴマカシを暴露する演說に益々固く腕を組み、早朝から十二時迄がんばり所長、町長、スパイ共の云ひのがれや妨害を蹴つて、大衆の壓力で

米五俵を直ちに獲得し

★今後は毎日失業者一人あて一升家族に二升の配給米を渡す

★登錄は十月の新期に一番に取られた人達へ出すとの回答を得た。

# 農村に起る反戰行動

## ぼんやりした戰爭反對の考や行動を意識的に反戰鬪爭に起ち上らせろ！

天皇軍部、資本家地主共の狂熱的な戰爭宣傳にも拘らず、戰爭による負擔の增大と恐慌の一層の發展によるひどい窮乏のために農民は今や、お互ひに默つては居るもの〻物凄く根强い反戰の意識に燃え、之れはまだ極めて不明確な形をとつてゐるにせよ、事每に反戰的な行動となつて現はれてゐる。部分的には鹿兒島の全農の婦人達のやうに意識的な鬪爭が展開されてゐる。だがその多くはまだ自然發生的なぼんやりしたものだ。

**同志諸君！**　俺達はこのぼんやりした大衆の反對意識や行動を、彼等の日常の具體的な要求を取上げ、これと結びつけて親切に精力的に宣傳することによつて、彼等を强盜戰爭に心の奧底から反對させ、かくして意識的に積極的に、且つ大衆的に反戰鬪爭に起ち上らせねばならぬ。俺達に革命の勝利を保證するところの戰爭反對、戰鬪粉碎の鬪爭は「たゞ大量の日常諸要求と密接に結びつけてのみ」（新テーゼ）成功的に鬪はれるのだ。

## 壯丁六百行衛不明

### ―徵兵忌避者多し

水戶聯隊區では最近六百名の壯丁が行方不明となり大騷ぎを演じてゐるが彼等は「出稼や漁民が多いためだ」とゴマかしてゐる（いばらき）。又、ブル共は强盜戰爭の開始以來入營志願者が「男女共で八千名もある」と宣傳してゐるが、この志願は「食えないから兵隊にでもなろう」といふ生活のためのものだ。奴等のこの宣傳の反對には徵兵忌避者が各地に、特に出雲師團の管區に多く出てゐる（富山、三重、その他）。山形聯隊では十一日豫備兵五百名の召集を行つたがその中届出不應者は廿一名に上つてゐる。

## 青訓の出席惡し

「青訓に出席しなければ身體が少し位惡くとも甲種にする」などぬかして極力その出席を强制してゐるにも拘らず成績は甚だ惡い。石川縣の本年度の調査によれば適齡一千二名の中學校敎練を受けたもの一五五名を除き八五七名の中三三四名が入所してゐるに過ぎず、しかもその中優良者は一四三名で成績甚だ不良。親父たちは「この不況の折柄こんな何のためにもならぬ青訓などは廢止しろ」の叫びが上つてゐる。又長野縣諏訪町では出席成績を上げるため數千圓の金を上げて音樂隊を備へつけてゐる。其の他鹿島でも栃木でもそれは戰爭になつてから著るしく惡くなつてゐる。

## 「凱旋」兵士泥棒となる

陸相荒木や本庄、植田等の威脅的な、だが鄭重な懇願にも拘らず、歸還兵士の大部分は未だに失業してをり、明日の生活にも困つてゐる。即ち高崎聯隊區では歸還除隊せる豫備兵一千餘名の中未就職の者百五十名（勿論農民は失業者には入れてゐない）に上り、〻たる不平不滿が鬱積してゐるのに驚き「兵役義務の觀念上惡影響を及ぼす」として對策を講じてゐるが何も方法がつかない。全國ともこのやうな狀態なのだ。そのため福島縣石城郡三坂村の大竹といふ歸還兵士は、他鄕へ出稼の旅費を作るため自轉車泥棒となつて檢擧された。

## 滿洲への移住希望者なし

在鄕軍人會では在鄕軍人を屯田兵として滿洲に移住させるための講習生を支部、分會を通じて募集してゐるが、群馬縣では多摩郡萬場町に若干の希望者がある外他の分會には一名もなく、こんなに不景氣なのだからさぞ申込者が殺到するだらうと期待してゐた奴等をして「呆れた」と云はせてゐる。農民は如何に貧乏したとて滿洲までわざ〳〵殺されには行きたくないのだ。

## 戰爭基金の集り惡し

高田在鄕軍人支部では勅諭發布記念として二萬圓の國防基金カンパを起したが成績惡く刈羽郡十三村、中頸城郡十一村は全然申込なく約五千圓不足を來した。奴等は軍國熱低下を慨いて按同策を立て〻ゐるが大衆が躍らず「眞實に滿洲事變を理解してゐるならば寧ろ今後が大切なのだ。（然り！ソ同盟攻擊のために）それなのに第一線に立つ戰士の深刻な勞苦を思つて現在學校の兒童が一本の慰問文をさへ送つてゐるか！」と憤慨し家族扶助料を貰はうと戰死者の妻を離緣した家が三軒あるのを「これは軍國日本の名譽を失墜せしめる遺憾の極だ」と痛憤してゐる。又、長野縣では松尾町、横町兩區長は七月九日上田市役所を訪れて愛國號獻納金の割當額減額を陳情した。

## 革命的兵士に懲役七年を求刑

上海强盜戰爭の戰線から日本軍の兵力配置、天皇資本家地主の魂膽を內地の同志に通信したとの理由で歸還と同時に逮捕された敦賀步兵第十九聯隊豫備兵嶋田勇君の裁判は去る十六日第九師團軍法會議で傍聽禁止の下に開かれ檢察官根本は懲役七年を求刑した。

# 奴等の農村での戰爭宣傳を叩き潰せ！

## 陸海軍將校の戰爭宣傳

### ―戰費徵收、攻防演習その他

末次を司令官とする第二艦隊の將校共が日本海でこつそりソヴエート同盟攻擊目標の大演習を行つた後、秋田、山形、新潟、富山、石川の各地に上陸し、講演會に軍樂演奏會に、小學校にまで出張して猛烈な戰爭宣傳を行つた擧句海軍機の獻納をアヂつてゐることは既報したが、この戰費の寄附强制、ソヴエート同盟攻擊を目標とする攻防演習、講演會、展覽會等にはなほ全國各地で一層猛烈に行はれてゐる。

**長野**　縣上田市の一市議は、自分の足許の農民達が食べることも出來ない狀態にあるのに自動車隊獻納の運動を、又、三井鑛山及び附屬工場が先に全從業員から强制的に捲り上げた金で作つた飛行機、室蘭の婦人會が「獻納」した曲射砲二門は何れも最近完成した。海軍でも陸軍に劣らず强制献納を反動的天皇主義者共を手先として行つてゐる。愛知縣の報國第六號の命名式は十日名古屋で擧行された。全國の中學校、實業學校、吳鎭守府の七、八三號機は近日完成し、陸軍の愛國飛行隊に倣つて報國航空隊を編成する（七、一五中國）

**軍港**　を中心として大小の演習が頻繁に行はれ、長距離飛行、夜間飛行の訓練を續行してゐるのは勿論の事、六月廿五日には富山縣で折から各地に入港中の第二艦隊の飛行機を假想敵して富山署、富山消防署、富山自警團（四百）總員七百七十名を動員して非常警備演習を行ひ、八月廿四五日には北海道岩見澤で防空演習を、明年五月を期して全縣在鄕軍人、青訓生、男女青年團、中學校生徒總數十五萬動員の防空演習計畫が發表され、その「準備」と稱して巧みに猛烈な戰爭宣傳を行はうとしてゐる彼等の企てる戰爭準備の演習は露骨にソヴエート同盟に向けられてゐるが、七月十七日には「某國との國交斷絕、全國の主要都市は防空施設を完成中」との假想の下に神戶市で民間大演習を擧行、十一日より四日間に亘り七尾港を中心に行はれた能登海岸一帶の海空攻防演習は、「某國艦隊七尾港襲來」を想定とし、「某國艦隊を完全に殲滅す」で結んだ。

**又、戰爭宣傳、展覽會**　國防及び滿蒙展覽會が廿二日から米子市で開かれるし、八九の兩日には長野縣下一帶に亘り第十四師團が主催となつて國防思想展を開催し好戰思想の吹き込みに狂奔した。又歸還部隊のある總ての地方では必ず「戰利品展覽會」が開かれ、精銳な戰器や毒ガスに空手で戰つてゐる英雄的な中國の勞働者農民から强奪したものを展覽し（しかも自分達の奪はれたことはひた隱しに隱して）何も知らぬ後れた大衆に戰爭思想を吹込んでゐる。

## 青年男女に對する奴等の戰爭宣傳

奴等の戰爭宣傳の主力は、この陸海軍將校共の狂奔でも明らかな如く青年、特に農村青年に向けられてゐるが、それは男女青年團、青年訓練所その他の反動團體及び「農事獎勵團體」の組織等を通じて猛烈に行はれてゐる。

**男子**　青年團に對する働きかけは勿論極めて猛烈なものである。現役に軍事的肉彈的負擔を背負はされてゐる之等の青年に對して奴等は全國的に、現役將校、在鄕將校へ（しかも成るべく上級の）の凡てを動員して「軍國主義」「好戰思想」及びソヴエート同盟に對する「赤色帝國主義」なるデマの宣傳は、共產主義への醜惡極まるデマの宣傳に夢中になつてゐる。

**女子**　青年團の營內宿泊（高崎、札幌その他）や模擬戰への參加、射擊の練習等は半强制的に各地に行はれてをり、又、女學生に對する軍事敎練の强制は「時局に適したもの」として愚劣な殺人鬼の天皇を喜ばせた。

**愛知**　縣では青訓「七週年」或は「六週年」記念と稱して大々的に露骨に青年の熱情を煽つてゐる。寶飯郡三谷町、西加茂郡擧母町では七月一日發火演習を、碧海郡刈谷町では「時局重大に鑑み」七月三日青訓生の閱兵式を行つた後「青年の使命」につき講演會を開いた。福岡縣八女郡では九日青訓生七百名の聯合兵器競技會を久留米で、又北海道では全道七千の青訓生の野外演習を函館で、群馬縣群馬郡總社口では青訓生の射擊軍が行はれた。

## まだ冬服で病氣に惱む

# 北滿の兵士

憎む可き天皇の手先、强盜戰爭の執行者本庄の手下の一將校は「北滿に居る兵卒は、南滿の戰爭と違ひ、實に慘憺たるものである。泥沼の中で活動してゐる――それ等は皆まだ冬服だ――そのためペストや赤痢にかゝり、それが激增してハルビンには既に五百名も收容されてゐる。從つて運搬も出來ず、食物もない。色々な關係もあるだらうが日本國民に兵士の苦痛を知らしたいものである」（七月十六日山陰新聞）と語つてゐる。大馬鹿者のこの將校はこれを戰爭宣傳の材料にせうとして却つて北滿で天皇資本家地主の泥棒戰爭のために苦しめられてゐる俺達の息子、兄弟、夫である兵士達の悲慘極る狀態を曝露してゐる。見よ！匪賊討伐の名目で北滿の奧地へ追ひやられてゐる十萬の兵士達は百餘度の暑さの中に冬服で、强行軍、戰鬪を押しつけられ、憲兵と將校共のピストルや軍刀に脅されながら泥沼を追ひ廻されてゐる。しかも食物はろく〳〵與へられず、泥水を飲み、ひどい病氣にかゝつてゐるのだ。そのため戰線の兵士達の間には鬪爭と上官に對する不平不滿が猛烈に昂まつてゐる。

**同志諸君！**　我々はすぐにこの事を全國の勤勞大衆の前に、殊に强盜戰爭に引張り出された兵士の家族、親戚、友人、知己などの前に公然と傳へ、そして兵士達が嚴重な檢閱のために戰地の出來事や有樣を兄妹や友人に充分に傳へることが出來ず、從つて天皇の手先共の下劣な戰爭宣傳にひつかゝつてダマされてゐる。これらの人々にソヴエート同盟攻擊の强盜戰爭の正體をバクロし、何故天皇と資本家地主共を倒し、勞働者農民が政府を作り、勞働者農民の生活が日に〳〵よくなつてゐるソヴエート同盟を攻擊するのか？又この强盜戰爭によつて俺達は決して救はれぬことを說明し、戰爭反對の鬪爭に起ち上らせ、而して戰線から俺達の息、兄弟、夫を返せ！と要求して反戰デーのデモに動員せよ！

## 官憲、赤旗、第八十五號印刷中を襲ひ

# 全部を强奪し去る

## 直ちに再版、暴壓に抗す

### ★大衆の手で「赤旗」を守れ！

去る二十日夜我が「赤旗」印刷中の一職場が襲撃され、「赤旗」第八十五號全部、二十五、六日のデモを激した我黨東京市委員會のビラ五萬枚が强奪された。增大する我黨の飛躍的活動に敵の追求は狂氣的だ。

**これ**　をはねのけるのは只に我が「赤旗」關係者の巧みなる非合法技術の熟練にあるばかりではない。「赤旗」擴大强化三日刊、日刊へのカンパーニアの大衆的成功的遂行こそ、この野獸的追求迫害を蹴飛ばす唯一の道だ。「赤旗」第八十五號は直ちに再版され豫定より一兩日後れて諸君の手に送つた。

全黨員、全讀者は「赤旗」擴大强化に全力を盡せ！これは諸君の階級的任務である。

## 反戰小說　村の事件（3）

高山鐵

「さうだらうな。組合の伊藤はどうしてる？」

「伊藤君か。」

△のおやぢは伊藤「君」といつて後へ兩手を廻して見せた。

「昨年地主のとこさ押しかけて行つてよ。」

「さうか――」

「それでも、お蔭で澤町の小作たちは小作米が五倍になつたよ。お前さんもゐれば、仲間で今頃はやつぱしこれだべ――伊藤君は家タク侵入とか、何んとかいつたか、キブツキソン罪とかだつて、」

といつて、又後へ兩手を廻して見せた。

須田はだまつて笑つた。

「お前さんも思ひきつたことする男だつたからな……。村へ歸つてきたとなれば心配だて――」

「心配するのはケイサツで百姓は喜ぶよ。」

「もうこれだ！」又やるのか？――」

須田は曖昧に口の中でものをいつてから、それが癖である肩をグイとそびやかした。

「戰爭はどう、こゝでは」

「あ、今宮田の婆さんが坊のことが氣になるツて、泣きながら走つて行たど。この上若い働き手を取られたり、まかりまちがつて不具になつて歸つてこられたりしたら大變だ。それになんだナ――今度は景氣がよくなる〳〵つて云ふけど、さつぱりよくなりさうもない……」

須田は△のおやぢと話しながら、自分がかうして歸つてきたことの意味の重大さを今更のやうに感じた。

△のおやぢがその時急に笑つて云つた。

「お光坊も喜ぶべ――久し振りだでなア」

須田は村にゐたとき、全農の青年部を牛耳つて働いてゐたが、その働き方があまりに「徹底」してゐたので、警察では彼が村にゐる以上一日もしやばにはおかないやうにしてやると云つた。そしてそれは實際その通りにやられた。何んとかかんとか理由をつけて、一月のうち一週間と外にゐることがなかつた。――然しその頃は組合の力も弱く、委員長の安田が心配して、東京の仲間に手紙をやつた。その結果何處で仕事をやるのも同じだし、ヨリ充分に仕事の出來る處の方がいゝといふので、東京へ出ることになつたのである。――後で須田に對するケイサツの彈壓が實は村一番の地主の平賀の指圖であることが分つた。「いくら全農でも須田さへ縛つて置けば、クソ恐ろしくない」と平賀が云つてゐたのである。

○

須田は東京へ出て「土建」で働いた。そこでも彼の働きがメキ〳〵と際立つた。村にゐたときのやうに、一月に二十日間もたゞ成すこともなく留置場にゐなくてもすむので、彼は思ひ切り働けた。一日を廿八時間に働いても疲れを知らなかつた。――彼は暫らくもしないうちに、そこの「黨フラクション」の一メンバーになつた。

ところがその夏の末頃、折からの凶作を控えて、疲弊コン敗の極にある農村が動き出してゐた。到る處で「血を流す」小作爭議が起つた。都會でも勞働者のストライキは今迄のとは異つて、初ツから棍棒や梯子や目潰しを用意して、警官に對抗することが頻々と勃發した。（つゞく）

---

# 赤旗

月六回
國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【一部代金三錢】

## 死刑反對デモから八・一のデモへ！

# 國際反戰デー萬歲！

## 工場・職場・車庫・兵營・軍艦・紹介所・長屋に大衆行動で起ち

## ソヴエート同盟を守れ！　中國からの即時撤兵！

# 二十五・六日の死刑反對デモ

## 戒嚴令的警戒を突いて

# 新宿一帶に革命的殺氣渦卷く

## 破裂玉を合圖にビラ雨の樣に撒かれ

## 赤旗を掲げて各所に行進！

市ケ谷刑務所に向つて即時釋放の大衆的示威を決行する二十五日、當日は朝から四ツ谷見附、鹽町、京王電車前、驛前及び刑務所への沿道に私服、正服數百名が屯して通行人を片端から身柄檢査してゐる。四臺のタンクがこの間を往來して脅威しまはつてゐる。七時頃には私服、正服の警官、憲兵で殆ど戒嚴令狀態だ。集合時間の七時半。果然驛前、京王電車前等々數ケ所で破裂玉が破裂すると共に三越、ほていやのデパートの窓から、市電新宿車庫の中から、電車の中から、小路から、共產黨員の死刑反對、重罰反對「同志を俺達の手に返せ」「治安維持死刑法即時撤廢」等々の紅白のビラが續々雨の樣に撒かれる。步道に滿ち溢れた大衆は爭ひ集つてビラを奪ひとつた。ビラ撒き隊に百枚のビラを懷につゝこまれた未組織の勞働者は、感激して先立ちになつてこのビラを懷中無一物になる迄巧みに出沒して撒いて步いた。

二十數名の日鮮勞働者が警官隊のバリケードと衝突しつゝデモの先頭を切り進行を開始した。旗手の傍らに子供を背負つたお內儀さんが卷かれた旗をとつて進む。三越前で勇敢な勞働者が「共產黨萬歲！」を叫ぶ。一人は群り集る官憲に押へられたが一人は包圍の中を突きぬけて橫道へ逃れた。官憲は檢束者に手錠をはめ毆る蹴るの野獸的暴壓で狂ひ廻つたが、ほてい屋傍の交番前で數十人の勞働者が公然と「共產黨員即時釋放」を叫んで進む。新宿一帶は電車自動車の交通も止り、八時九時になつても爆發する樣な革命的殺氣が渦卷いてゐる。十時になつても各處にデモを敢行せんとする勞働者と警戒を續ける官憲との間に衝突が續いた。

## 死刑反對デモから八・一のデモへ！

### 職場の大衆行動へ！自衛團を作れ！

このデモには工場勞働者及び未組織の大衆が參加したがデモの突擊隊と自衛團と數十人づつの小集合部隊の結集がなかつた爲に集つた全大衆を含めて大デモを組織する事ができなかつた。地區職場によつて各數十人づつの小部隊を組織し、各々の集合場所と時間とを定めよ！　自衛團、突擊隊は準備鬪爭に活躍し習練して自己の大衆的背景を作る事を忘れるな！凡ゆる勞働者失業者貧民の工場職場車庫紹介所長屋等に於る大衆動員、即ちストライキ、サボ、從業員大會、失業者大會、米獲得の長屋大會による大衆動員を忘れるな

## 松尾鐵工所死刑求刑に抗議す

十年を求刑された同志杉浦啓一の嘗つて働いた松尾鐵工所で、最近爆彈投下機の部分品を作つてゐるが、同志杉浦を始め共產黨員に對する極刑に、憤激した十數人の從業員は決議して天皇制政府の極刑に抗議した。

## 各地區街頭デモ

### 赤旗を先頭に

【江東】二十六日夜九時半頃、江東地區大島町二丁目で緣日の人出の中に公然赤旗を押立て、「死刑極刑絕對反對！共產黨萬歲！日本共產黨員を釋放しろ！」を連呼し二十數人の勞働者が、ビラを撒きつゝデモを決行し、一名が檢束されようとすると全員こぞつて警官を包圍し之を投げとばして堂々引上げた。

『三河島』では二十五日夕方四十人の失業者及び家族が集り米をよこせと町役場へ押かけ多數の警官の官憲と爭ひ、解散後新宿の示威集合地に全部向つた。

『小石川』工廠の前に二十五日朝六時四十五分頃、太陽のない街等から動員された二十五名の勞働者失業者が集まつて共產黨員の無罪釋放を叫んだ。

『三田』車庫前にビラが撒かれ數十名の勞働者が示威を始めんとして檢束された。

『高田』町雜司ケ谷の關東紡績爭議團本部へビラ二百枚撒かれた。

## 法廷內外に續々ビラまかる

二十六日、裁判所附近及び刑務所よりの沿道には七百の警官憲兵が早朝から配員され暴壓の陣を布いてゐる。開廷直後突如、傍聽席から大衆の歡呼を浴びて革命的勞働者の手によりビラがまかれた。一年に亘る公判の結審たるこの日、同志鍋山の革命的辯論は廷內外の死刑反對、即時釋放の大衆的抗議の嵐の中に斷乎として遂行された。以下後報

## 長崎町失業者釋放要求のデモ

十八日、府下長崎町の建場の兄弟を中心とする失業朝鮮の兄弟は五六十人が階級裁判絕對反對、共產黨員即時釋放等のスローガンを高唱しつゝおかみさん連中がとび出して目をみ張る中を悠々デモを敢行した。

### 決議文

俺達勞働者の眞實の味方―英雄的鬪爭によつて常に俺達の鬪爭の先頭に立つた前衞鬪士に對する天皇制資本家地主の階級裁判絕對反對だ。日本共產黨員を即時釋放しろ！

一切の勞働者農民抑壓法を即時撤廢しろ！

警察費軍事費を失業者によこせ！

中國から即時撤兵しろ！

ソヴエート同盟、ソヴエート中國を守れ！

帝國主義戰爭反對！

全勞農大衆は共產黨の旗の下に！

ブルジョア地主的天皇制打倒！

勞農ソヴエート日本樹立萬歲！

右決議す。

東京電球工有志

## 共產主義者の即時釋放を要求す

天皇を戴く資本家地主政府は去る五日二百名の共產黨員に對して死刑及び無期、重懲役一千年の未曾有の嚴刑を求刑した。これらの共產黨員の中には臺灣人も居る。且今日又朝鮮共產黨員が極刑に斷ぜられやうとしてゐる。この前衞に對する死刑の求刑は實に迫りつゝあるソ同盟攻擊の爲てあり朝鮮臺灣に對する植民地彈壓の强化のためであり國內及び朝鮮臺灣の勤勞大衆をより深い窮乏と隸屬の中に陷れんとするブルジョア地主の戰爭遂行政策の表現に外ならぬ。日本朝鮮臺灣の被抑壓大衆の共同の敵、日本帝國主義に反對し、朝鮮臺灣の完全なる獨立のために鬪爭する我が日本反帝同盟は、この戰爭遂行の爲の勤勞大衆の前衞共產主義者に對する檢事の求刑に斷乎として絕對反對し全日本朝鮮臺灣の共產主義者の無罪即時釋放を日本の凡ての勤勞反帝大衆の名に於て要求するものである。

七月八日

反帝國主義民族獨立支持同盟日本支部

日本反帝同盟

中央執行委員會

## やまと爭議團大會

### 共產黨員即時釋放を決議

### 抗議文を裁判長へ送附！

（通信員）公判鬪爭への積極的參加を決議し連日公判廷へ十數名の傍聽者を送つてゐる「やまと爭議團」は、十六日の爭議團大會に於いて共產黨員の即時無罪釋放を決議し、鬪爭委員會の提案に基いて左の如き「抗議文」を作り、爭議團員全部の署名を連ねて、直ちに裁判長宮城に發送した

### 抗議

吾がやまと新聞爭議團全員大會は日本共產黨員に對する死刑に絕對反對を表明し、裁判長に對して左の如く要求する。

日本共產黨員死刑絕對反對！

共產黨員の即時釋放！

凡ての階級的犧牲者の即時釋放！

資本家地主天皇の階級裁判絕對反對！

一九三二年七月十七日

やまと新聞爭議團大會

全員署名捺印

## 歸還兵士を中心に反戰懇談會

### 十數工場紹介所から集る

去る十四日上海から歸つて來た兵士を中心に反戰懇談會が開かれた。×ゴム、××鐵網、××議團、社通、××××ペン、市電三輪車庫、三河島日暮里、巢鴨、玉姬の各職業紹介所、東郊、市從三河島現場、借家人組合、三河島飲食者同盟、太陽のない町等の十九人にプロット數名が參加した。先づ上海から歸つて來た兵隊さんは戰爭の本當の有樣、出征兵士の氣持、一も二もなく將校に對立してゐる事など實際見て來た事經驗した事を話した。みんなは口々に戰爭が俺達勞働者農民には搾取と彈壓と餓死しかもたらさぬ事を話した。それからプロットの人々は芝居「銃後」をやり更に第二回を二十三日開く事を申し合はせて非常に元氣の中に散會した。

## 反戰鬪爭

### 各地に起る

八・一デー目指す鬪爭は東京を中心として各地に續々と起つてきた。

【東京】×合の職場委員會では八・一デモ參加を大衆的に決議した。

**青バス**　五名の檢束者に對する大衆の同情が非常に高く、會社の最後的回答に對する從業員の態度は極めて强硬で鬪爭の雰圍氣が職場內に漲つてゐる。

**×木**　×本兩工場の分會が主催で反戰懇談會を持ち、多數の勞働者をアヂつてゐる。南工場分會はメーデーには三百人以上の大衆動員をやつたので八・一デーの示威にはより一層の大衆を參加させようと活動してゐる。

**日特**　二十人首となり爭議中の同工場では反戰デモへ多數參加する事になつてゐる。

**飯米**　獲得鬪爭が、京橋、月島、大島、龜戶、小石川、高田、水久保、日暮里等に起り、失業者の夕等で反戰の集會が持たれてゐる。

【大阪】金屬工場を中心に起された最近の工代運動によつて更に反戰鬪爭委員會が地區的に持たれた。

【神奈川】突擊隊が編成されて、×××所等の軍需品製造工場の大衆的鬪爭集會が持たれんとしてゐる。

【群馬】兩毛地方では全協、全農・協議會が持たれ、纖維支部の提唱の下に反戰デー對策委員會が持たれてゐる。

## 戰爭强行「內亂鎭壓」の總動員計畫

### 北九州に實施さる

### 順次各重要地點に施行

二十五日から五日間北九州一帶に總動員計畫が實施された。內閣資源局、參謀本部の指揮下に久留米師團、門司鐵道局、福岡縣廳は交通、運輸、動力、生產及び「治安維持」の各方面を分擔して、工場鑛山港灣等では夫々一定のプログラムが實行された。殊に「治安維持」に就ては在鄕軍人は言ふに及ばす、女子供（婦人會、少年團）まで動員して、嚴重な警戒網が布かれた。

**これ**　によつて總ての工場では軍事管理の下に極端に勞働が强化され、農民は農繁期を控えてゐるにも拘らず警備に引出されてゐるのだ。政府は續いて京阪神、東京地方、津輕海峽方面にも强行せんとしてゐる。

## 直通警察電話の完成

### ―天皇政府の對內亂準備―

**さき**　に警視廳始め各府縣警察官の大增員を强行した天皇政府は大衆の直接的暴動化の氣運の激化、及び我黨の强力なる指導による革命運動の成長に備へ、戰爭に向つて直進する爲に又もや特高網擴充を企んでゐる。全國を連絡する直通警察電話を架設して、（豫算三百五十萬圓）スキツチ一つで各地方へ一齊に指令を傳へ、移動特高を充實して、（豫算四十萬圓）勞働者農民の鬪爭と組織を孤立させようといふのだ。然も尙彼等はかゝる事實をつゝみかくし警察電話の建設が農民に職を與へる「救濟」事業であるとゴマ化してゐるのだ。

失業者、貧農諸君！諸君の要求を踏にじり、鬪爭を彈壓する爲めのこの工事には一人も出るな！

# 日本に於ける百九十一人の
# 共產主義者の求刑に對して
# 國際プロレタリアート勤勞大衆に訴ふ

**全世界のプロレタリアート勤勞大衆諸君！**

去七月五日軍事的警察的天皇の裁判所に於て、日本に於ける共產主義運動の前衛百九十一名に對して死刑無期懲役一千年に及ぶ重刑の檢事求刑が行はれた。

百九十一名は其の前後に同樣な殘虐な投獄テロルを受けつゝある數萬の同志の中で特に三・一五事件（一九二八年三月十五日の日本共產黨に對する大衆檢擧）並に中間、四・一六（翌年四月十六日の檢擧）の日本の黨に下された彈壓に依る數萬の犧牲の一部分の同志等である。同志達は日本の勞働者農民勤勞大衆の利益擁護のために闘爭し、日本に於ける勞働者農民の政府（ソヴエート）樹立の闘爭の先頭に立ちこれを指導した同志達である。

**そこ**には黨創立以來の指導的同志がゐる。

天皇の裁判所は有名な死刑法治安維持法を適用した。それでもたりないと彼等自身のブルジョア的法律を自ら打ち破つてまで一層慘虐な「法の適用」を行つたのである。

拷問と極度の不衞生（永い期間五年間審問も受けずに獨房に投獄され二十數名は死亡し、六名の同志は發狂し他の凡ての同志は疾患に苦惱してゐるそれにも拘ず同志達は公判廷に於ける共產主義者の態度を理解し、黨員としてボリシェヴィクとして行動した。昨年の夏以降現在に至までの公判廷に於ける鬪爭は、日本の勤勞大衆を覺醒せしめ、この無慘な大衆投獄に對する憎惡を燃えたゝしめた。

「**一千**年來の天皇制の神聖」に就いて、それが野獸的な日本プロレタリアートとその黨に對する抑壓と搾取のための扮飾であること、

一ケ年間の繼續的な公判廷の內外と刑務所に於ける警戒更に七月五日には日本の裁判所初まつて以來の警戒が行はれた。四百餘名の天皇の警察官は凡ゆる場所に配置された凡ての勞働者農民の集會とデモンストレーションはそれを口實として一層彈壓された。

**見よ！**それにも拘はらず全國の工場農村からは數百通の裁判に對する抗議が送られ釋放要求の集會が行はれた。七月十九日には東京に於いて釋放要求の數百名の大衆的集會が持たれた。集會は即時禁止されたのに對して、デモンストレーションを持つて抗議した。

**全世界のプロレタリアート勤勞大衆諸君！**

革命的勞働者運動に對するかくの如き抑壓とテロルとは社會主義ソヴエート共和國聯邦を除く凡ての國々に於いて見ることが出來る。

ドイツではナチスと政府の妥協の下に共產黨を地下に追ひやらうとしてゐる。至るところで每日の樣に革命的勞働者に對する殺害が報ぜられてゐる。

アメリカでは惡辣な私刑裁判が公然と行はれてゐる。スカッツバラの八人の黒人少年ハーランの三十六人の鑛山勞働者に對するに電氣椅子に依る虐殺が企てられてゐる。

**中國** 朝鮮臺灣では最も憎むべき野蠻な殺戮が白晝公然と一片の審問もなく行はれてゐる。

中歐諸國に於ても「危險思想」犯人に對するテロルが一層强化されたことを知つてゐる。

全世界に於ける支配階級とその支持者共の手先社會ファシストに對する闘爭は日本に於けると同樣に經濟恐慌が深まれば深まる程、資本主義の腐朽が激しくなればなる程、戰爭とソヴエート同盟に對する干涉との危險はより鋭くなり國內に於ける大衆的テロル虐殺投獄に依つて勤勞大衆に對する抑壓と搾取を强化するのだ。

**然し**ながらかゝる抑壓と搾取、戰爭とソヴエート干涉とにも拘はらず不可避的に大衆の革命的な闘爭への道をより大衆的により急速に準備しつゝある。

全世界プロレタリアートは其の同僚とその指導者に對する狂ひじみた殺戮に沈默してゐない。

米國のスカッツバラの黒人少年、汎太平洋勞働組合書記局同志ルーエッグ等々に對する革命的釋放要求の國際的闘爭は幾百萬の大衆の自發的意志に依つて展開されてゐる。

**我々**は又日本の兇惡な天皇政府に依つて投獄されてゐる數千の同志先鋒又特に今度の百九十一名の共產黨員に對する釋放のために、數多くの支持と激勵と自國に於ける大衆の間での抗議のための大衆的活動を組織してゐることを知つてゐる。

我々はこれらの革命的大衆諸君とその組織とに對して、今此處に滿腔の敬意と一層の信賴を表すものである。

この闘爭は大衆テロルが獨り日本のプロレタリアートのみならず國際プロレタリアートに向けられたものであることの事實の證明である。

**全世界のプロレタリアート勤勞大衆諸君！**

現在程我々にとつて革命的國際的連帶の必要を痛切に感ぜしめた時期はなかつたのである。

日本の帝國主義者が世界戰爭の先頭に起つてゐるときに行はれた白色テロルの橫行は言語に絶してゐる。それはひとり日本だけではないのだ全世界が入り込みつゝある强盜的戰爭、帝國主義列强をして今は唯待機せしめてゐるものゝ如くであるソヴエート干涉の危險は現實に切迫してゐる一方ソヴエート同盟の五ケ年計畫の嵐の如き成功と全世界の支配されてゐるプロレタリアート勤勞大衆の革命的昂揚が存在する。

**かゝ**る階級闘爭の未曾有の激化は不可避的に國際赤色統一戰線を强化したし一層擴大せしむべき階級的任務を有するに至つた。

日本帝國主義者の憎むべき貪慾の表現滿洲上海兩攻撃に對して又極東に於けるソヴエート同盟に對する干涉活動の先頭に立つてゐる事に對し全世界プロレタリアートの、嵐の如き共同反抗と闘爭の事實、全世界の被壓迫勤勞大衆とその指導者に下された陰慘な白色テロルの魔手に對する地球の凡る隅々からの共通の憤怒と憎惡とが力强い連帶の闘爭の事實とが如實に連帶の必要と任務とを物語るものである。

**日本**の共產主義者百九十一名に對する如上の求刑は九月中天皇の奴僕に依つて判決を宣される事になつてゐる。死刑と長期求刑を課せられた前衛とこれに對する日本のプロレタリアートの革命的釋放要求のための闘爭を諸君の前に報告することは我々の義務であると信ずる。我々は諸君の革命的な同志的な支持に依つて我々はより一層成功し得ることを確信する。

**同志**諸君！　我々は百九十一名の同志を資本家的地主的天皇の自由に委さないために闘爭する事を期さう。我々は一層精力的に我々の手に彼等を奪ひかへすための廣汎な大衆的抗議を組織することを誓言する。

我々は日本のプロレタリアートを代表して今よりも一層諸君の力强き支持と援助を期待し日本の共產黨員の處刑阻止のために努力せられんことを希望する。

**日本に於ける百九十一名の共產黨員に對する死刑無期懲役一千年に及ぶ重刑反對、階級的政治犯人を即時釋放せよ！**

**全世界の勞働者階級に加へられる白色テロルに抗議せよ！**

**ソヴエート同盟中國革命を擁護せよ！**

**ソヴエート干涉のための足場日本の「滿洲國」の植民地化反對！　中國からの列强の軍隊軍艦を即時撤退せよ！　帝國主義戰爭に反對せよ！**

**國際プロレタリアートの革命的共同連帶の下に！**

**世界革命の司令部コミンテルン萬歲！**

一九三二年七月二十日

國際共產黨日本支部
日本共產黨中央委員會

## 勞働者農民の內部の最惡の敵を打ち砕け！

### 飢餓搾取・警察的反動と對ソ干涉の社會的支柱
### 「社會大衆黨」結成

**二十**四日、社民、勞大兩黨は天皇政府の絶讃を浴びて合同した。

この合同は大衆の急激な革命化を戰線統一の左翼的誘引に瞞着し阻止し帝國主義的軍事的天皇制の社會的支柱として、對ソ、對中國の强盜干涉戰爭に勞働者農民を引き入れる爲である。

**我々**はこの「合同」が參謀本部、警視廳、憲兵隊の密接な協同により恥知らずな社會ファシスト共を買收することによつて行はれてゐることを指摘して來た。見よ、兩黨の合同委員會は大會に發表すべき綱領政策草案を先づ警視廳特高課長毛利に提出し、スパイ首腦部の間の合議を求め合同委員代表田所、渡邊の兩人は官舍で毛利等と會見して社會主義國家の建設、勞兵農兵制の樹立、世界植民地の解放、勞働者の產業管理の四スローガンに付て協議し、**その**撤去並に改訂に贊成した。（改訂並に撤去の箇所(1)「資本主義を打倒し社會主義の建設を期す」を、資本主義を打破し、無產階級の解放を期す」に。(2)「勞働者產業管理制の樹立」は「勞働者の生產自治」に。(3)「勞兵、農兵制の建設」「世界植民地の解放」は撤去。）

かくの如く彼等はスパイを顧問として我黨の革命的スローガンに似而非なる贋造スローガンを作つてゐるのだ。今同大會の安倍、麻生の芝居がかつた握手の陰にはブルジョア地主の天皇と官僚、軍部の貪慾、殘虐な姿が影繪のやうに立つてゐる。

**天皇**政府の直接の指導により成立したこの社會大衆黨に割當てられた仕事はたゞに爭議を鎭壓し、資本家地主の虐殺的搾反に協同するばかりではない。帝國主義戰爭の公然たる煽動者として對ソ干涉挑發に熱中することだ。

### 八・一デーを前にして
### 日本反帝同盟の
### 中央執行委員會開催さる

**去る**七月八日日本反帝同盟本年度最初の中央執行委員會が開催された。この會議は國際反戰デーの準備、反戰デーの宣言發表、ゼネバ反戰大會への代表派遣、汎太平洋民族代表者會議の提唱等重要な事項を決議した。

**なほ**東京地方から植民地對策部設置に關する件の提案とモップルからの緊急動議があつた。同會議は過去半歲の闘爭の自己批判の中から八・一カンパの方針を決め、この闘爭を通じて同黨の大衆化への途を一歩前進せしめた。會議は左の宣言、アッピール、メッセージを滿場一致可決した。更に優れたる反帝國主義者たる日本の共產主義者に加へられつゝある死刑と嚴刑とに大衆的闘爭を以て抗議する事を決定した。

### ファシスト的軍事獨裁
### ドイツ勤勞者に迫る
### 全プロシアに戒嚴令

**廿日**ドイツ首相パーペンは緊急令を發して全プロシヤにクーデターを行つた。その結果パーペンはプロシヤ州統監となり、プロシヤには戒嚴令が布かれ、社會民主黨のブラウン・プロシヤ政府は軍隊の手で罷免され、國粹社會黨系の軍人、將軍が重要地位に任命された。パーペン內閣はファシストと固く同盟して、今やドイツ勤勞者に對し、對ソ干涉の遂行と革命運動の彈壓とを目的とする公然たるファシスト的軍事獨裁を以て臨まんとしてゐるのだ。

### 死刑支配と闘ふ
### 英雄的ドイツ共產黨

パーペンは、これと同時にプロシヤ、ブランデンブルグ兩州で宣布した緊急令の中で「反國家的行動の指導者」、騷擾の煽動者」に對して死刑を要求してゐる。

支配階級のこのクーデター的攻撃が、ドイツ革命の中心たる**ドイツ共產黨**の破壞を目あてにしてゐる事は明らかだ。ローザンヌ賠償會議でのドイツブルジョアジーの屈服で、總選擧を前にしドイツ共產黨の權威が益々高まりつゝある時に、敵の攻撃の目標は、社會民主黨でもなければ、ファシストでもない。此一日にはパーペンの命によつて軍隊がベルリンのドイツ共產黨本部カール・リープクネヒト會館を襲撃し、中央機關紙「**赤旗**」の發行を停止せしめた。黨は直ちに逆襲して非合法の中央機關紙「**突撃の赤旗**」を發行したが、これに對しても、支配階級の彈壓が下り、數千名の黨員、支持者が逮捕され、殘虐な拷問をうけてゐる。

一大決戰を前にしてドイツ共產黨は大衆の高まる憤激を組織し、その先頭に立ち、總**選擧を反ファシズム、反戰の闘爭と結合して、**プロレタリア革命の道を前進しつゝある。

### 天皇の野獸的拷問に
### 鐵の沈默を以て答へる
### 同志藏原惟人

プロレタリア文化教育運動の輝ける指導者である同志藏原惟人は四月四日に憎むべき敵の陣營に奪はれてから（支配階級は同志藏原が吾黨の中央委員長であり吾黨が「文士や小ブルジョアによつて構成されてゐる」と云ふとてつもないデマゴーグを飛ばし「黨潰滅す」と宣傳した。だが吾黨の中央指導部は文化團體に對する暴壓反對闘爭を組織し指導する事によつて事實全く健在であつた事を示したのである）富坂署、警視廳、品川署、大井署と二十九日を迯返へされつゝ、今尚殘忍極まる白テロのもとに置かれてゐる。同志藏原は「知らん」「それは違ふ」のたつた一言でもつて組織を死守し續けてゐるぞ憎んでも飽き足りない警視廳のスパイ共は（警部補福田がその指揮者だ。此奴の名を忘れるな！）最近同志藏原を後手にしばつて椅子にくゝりつけ、五日間打ツ續けに、それも朝から晩まで、五六人掛かりで拷問を加へ、同志藏原が氣絶をする度に水を飲ませて自白を强いた。五日間！　だが一言もしやべらない。その後福田が調べに來たとき、同志藏原は「一言もしやべらないんだから歸れ！」と云つた。カン〳〵に怒つたところでどうにも出來ない福田は、「今に覺えてろ！」と捨科白を殘しながら、赤恥をかいてコソ〳〵歸つて行つた。——嘗つて「赤旗」に出てゐたシャヴァロフや同志堀口鐵三の「敵の訊問に對して一言も云ふな」を同志藏原は文字通りその實踐で示してゐる。手のほどこしやうのなくなつた敵共は今や同志藏原を死をもつておびやかさうとしてゐる

### 黨を守り
### 同志古川（高山）虐殺さる

（通信員發）選擧闘爭當時上野車坂附近で官犬と亂闘の末捕へられた江東地區キャップ同志古川は奴等の殘虐極る白テロに瀕死となり外へ出された身よりのない同志は養生も出來ず遂に死去した。黨の秘密を敵の前に一言ももらさず白テロに倒れた同志古川の復讐の爲にもつともつと精力的に闘爭しやう。工場から農村から職場から同志古川虐殺に抗議して起て！

白テロ絶對反對！
政治犯人を即時釋放しろ！

---

# 萬國のプロレタリアよ！
# 八月一日を準備せよ！
# 國際反戰デーのために！

**階級的同志諸君！都市農村の勤勞男子、婦人及び青年諸君！**

十四年以來、世界戰爭の終了以來、新なる、より巨大な世界的虐殺の危險がこの數ケ月に於ける程大であつたことはない。世界經濟恐慌のためにその最强の權力地位を震撼せられつゝある資本主義は、對內・對外戰爭に依て恐慌からの活路を見出す爲めに極度の絶望的試みをなしてゐる。

**對內戰爭——それはプロレタリアートに對する內亂である！……**

**對外戰爭——それは中國に對する帝國主義戰爭であり、その民族的解放のために鬪ひつゝある被抑壓民族の鎭壓である、それは先づ第一にソヴエート同盟に對する挑戰である、それは新な帝國主義的世界的虐殺の直接的準備である！**

日本帝國主義はソヴエート同盟に對する干涉のための武裝を熱病的に進め、我々の社會主義的祖國の國境を目指して大軍を送つてゐる。滿洲は既に武器に飽滿した戰地と化した。

帝國主義列强——フランス、イギリス、ドイツ、ポーランド、チェッコスロヴァキア及びアメリカ合衆國は、中國に對する掠奪戰爭のため、又ソヴエート同盟に對する干涉の準備のために多量の武器・彈藥を日本帝國主義に供給してゐる。

**軍備縮小の代りに、凡ての資本主義國では熱病的に軍備充實がなされてゐる、それは新な帝國主義的戰爭犯罪の最後的準備に他ならない。**

一切の資本主義國に於て勞働者階級の不倶戴天の敵は、勤勞大衆に對する單一の反動戰線へと結束しつゝある。

ドイツは今日ファシスト獨裁樹立の直前にある。

ドイツの支配階級は恐慌からの活路としてドイツ・ブルジョアジーの新帝國主義戰爭の準備を更に促進しつゝある。

ソヴエート同盟と萬國の革命的プロレタリアートとに對する使嗾、誹謗カンパーニアの前面には第二及びアムステルダム・インタナショナルの指導者が立つてゐるのだ。

戰爭反對、ソヴエート同盟擁護のための勝利的鬪爭は全勤勞者の統一的革命的鬪爭戰線を絶對に必要とする。

下記の諸共產黨は、一切の資本主義國、植民地半植民地國の勤勞大衆に、一切の障害を打越えてこの戰鬪的統一戰線を編成せよと呼びかける。それら諸共產黨は、特に社會民主主義系勞働者に向つて檄し、且つ彼等に、肩を並べて戰爭反對、ソヴエート同盟擁護のための共同の鬪爭に立てと呼びかける。

階級的同志諸君！　都市農村の勤勞者諸君！　帝國主義的强盜とそのファシスト的傭兵とに抗してソヴエート同盟を擁護しつゝ諸君自身の生活利益を擁護せよ、帝國主義戰爭と鬪へ！

八月一日は、一切の被搾取者、被抑壓者の勝利的革命的統一戰線の旗印の下に、ファッシズム及び反動に對する共同鬪爭の裡に、戰爭の危險に對する鬪爭の裡に、ソヴエート同盟擁護のための鬪爭の裡に迎へられねばならぬ！

各經營、各勞働組合、各失業登錄所に於て、都市の街に於て、又農村に於て諸君は結集して革命的大衆鬪爭に立たねばならぬ！

資本攻勢に抗して、ストライキ破り及び團結權强奪に抗して！

ファシズム、及びその露拂ひ、社會民主主義的指導者と改良主義的指導者に抗して！

帝國主義的戰爭遂行者に抗して！

全勤勞者の生活利益の擁護のために！

一切の被抑壓民族の社會的、民族的解放のために！

ソヴエート同盟防衞のために！

軍需品の製造、武器彈藥の輸送反對の大衆鬪爭を高めよ！

飢餓と貧困、ファシズムと戰爭に對する革命的統一戰線を形成せよ！

社會主義の勝利のために鬪へ！

一九三二年七月一日

**ドイツ、フランス、イギリス、チェッコ・スロヴァキア、ポーランド、ルーマニア、イタリー、アメリカ合衆國の諸共產黨（國際共產黨諸支部）中央委員會**

## ゼネヴァ國際反戰大會への
## 日本赤色救援會のメッセーヂ　（抄錄）

**親愛なる同志諸君！**

日本赤色救援會は國際反戰大會へ心からなる挨拶を送る。昨年九月日本帝國主義はソヴエート干涉、中國革命壓殺の口火を切つた。日本帝國主義が干涉のための陣地を準備しつゝある一方、ゼネヴァと上海では世界帝國主義の干涉戰爭の陰謀が進められてゐる。今や反ソヴエート干涉、中國革命壓殺は目前の脅威となつてゐる。

吾々は、かゝる時期に對ソ干涉反對、中國革命擁護、ソ同盟防衞のために、世界帝國主義者の戰爭反對闘爭のために、國際プロレタリアートの戰列を强力に準備する目的で開かれる國際會議の重大なる意義と任務をよく知つてゐる。

吾々はヨーロッパ諸國、アメリカ大陸諸國のプロレタリアートの反戰闘爭を知つてゐるそして同時に日本プロレタリアートも干涉の元兇日本帝國主義の陰謀と闘ひつゝあるし今後更に國際プロレタリアートの共同戰線に加つて反戰闘爭を高めて行くであらう。

吾が日本赤色救援會は日本の軍事的警察的テロルと闘ひ階級闘爭の凡ゆる犧牲者とその家族の救援のために闘つてゐる。侵略戰爭前から强化されてゐた支配階級のテロルはその後一層騷められてゐる。戰線では革命的兵士の銃殺がたえない。しかもテロルに對する大衆の憤激と反對闘爭は增大する許りた。一九二八——二九年に逮捕された日本共產黨員に對し、七月五日支配階級は一人の死刑、三人の無期刑の外、合計一〇三二年の懲役を求刑して來た。吾が救援會は軍事的警察的テロル反對のために大衆を動員し、常にその先頭に立つて闘つてゐる。

**親愛なる同志諸君！**

吾々は國際プロレタリアートによつて課せられた野獸的日本帝國主義のテロル反對の闘爭を反戰闘爭に結合し、幾百千萬の大衆をそのために動員するといふ任務の遂行を諸君に誓ふと共に、諸君の會議の偉大な成果を期待してやまぬものである。

一九三二年七月十八日
日本赤色救援會中央委員會

## 東京に於ける共產主義者への
## 死刑重刑の求刑に際し
## 全世界の勤勞者に訴ふ
——抄錄——

全世界のプロレタリアート植民地被壓迫民衆諸君！去る七月五日日本の資本家地主の階級裁判は日本共產黨の指導者同志三田村に死刑、二百名の黨員及び支持者に無期より三年までの虐殺的重刑を要求した。これら共產主義者は日本革命運動の最も秀れた指導者、經驗ある革命的勞働者インテリゲンチヤ、一九二八年の大衆的逮捕以來軍事的警察天皇制のテロルに抗して黨の擴大强化に闘爭せる有能な活動家を網羅してゐる。

日本の資本家地主の階級裁判が民衆の凡る反對を押切つてかくも苛酷な刑罰を課せんとしたことは、實に日本帝國主義の戰爭政策と密接に結び付てゐる。この政策はたゞに中國滿蒙で幾十萬の大衆を虐殺するばかりでなく、朝鮮臺灣、內地に於てもその兇暴性を發揮してゐるのだ。日常の經濟闘爭に於ける官憲、反動團體の暴力、大衆的逮捕、拷問、虐殺、革命的組織及び指導者への迫害がそれだ。

全世界のプロレタリアート植民地被壓迫民衆諸君！この期に於て日本赤色救援會は、諸君が日本共產黨公判闘爭當初から示した國際連帶の精神と行動に對し深く感謝すると共にこの「死刑反對全被告の無罪釋放」の闘爭へ積極的に參加し國際的カンパーニヤを起されることを希望する。かゝる闘爭のみが日本帝國主義者君主々義者の前衛虐殺陰謀を打砕き、反ソ戰爭、强盜戰爭を阻止することが出來る。

日本に於ては既に凡ゆる層の勞働者の間から「死刑反對無罪釋放」の叫びが起り、工場農村でそのための決議がなされ居り、七月十九日には東京で千數百名の勞働者の合法的な大衆的集會が持たれた。廿五日には數千名のデモが決行される筈である。

吾々は全世界の勤勞者諸君に對しこの闘爭を積極的に支持されることを切に訴へる！

七月二十二日

國際赤色救援會日本支部
日本赤色救援會中央常任委員會

## 獄中同志からの手紙

### 佐野學

前略——公判ももうすぐ終ります。吾々の經驗がそのまゝに踏襲されるのでなく、十分內容的に攝取されて今後の具體的場合により階級的に適用されることを切に望みます。（四行中抹殺）最終辯論の初日に多くの同志が吾等は犯罪者にあらずと心の底から絶叫するのを見て、私自身も煽動せられるやうな感じがしました。來るべき日本革命が雷霆の怒りを以て眞の犯罪者を打碎くことを確く信ずる。

× × ×

御手紙によつてモップルの下部組織が割合に振つてゐないらしいのを想像しました。大衆が無關心であるからとか排外主者的に傾いて來たからだとか、いふわけでなく主としてやり方が惡いのです。やり方をよくすれば發展疑ひなしです。あなた方の大衆の下からの革命的イニシアチーヴを發揮して下さい。序にもう一つ多分いくらか—嫌はれることを申せば、先日、檢事の論告のあつた後に同志國領に救援會內なにがしといふ婦人の名で「十五年位いはすぐ立つからガンばつてゐて下さい」といふゲキレイ（？）のハガキがきたよし、これは表面的に革命的であるが、實際的には全くの敗北主義的な言ひ方です。いかなる代價を拂つても前衛をとりもどすといふ氣組はこゝに少しもない共產黨指導者が長年の牢にたゝき込まれるのは先づやむを得ないといふ奴隷的氣もちがあり〳〵と見える。僕等には「一生はすぐ立つからガンばつてゐろ」とでも言つてくるかと同志鍋山と笑つたものです。こういふ敗北主義は仕末して頂きたい。

× × ×

今年は米作はどんな樣子ですか？　飢饉などは自然的なものでなく、それ自身社會的なものです。今年の東北はどのやうです？　それに重大なことは米作の出來榮と戰爭とは相應にふかい闘係があることです。日本の今年の米作が作年の飢饉狀態をくり返すか否かは現在の世界政治の動きに重大な影響をもち得ます。

★

### 高橋貞樹

前略！　五日の檢事論告求刑はその階級性と意圖とを實に露骨に出したものであつた。死刑一、無期三、有期通計一千三十二年とは何んといふ暴虐さであらう。檢事はブル新聞も呆れる程の簡單さで、卑怯に振舞つた。第一に例によ黨及び共青の目的性質を歪曲した。御丁寧にもわが黨及共青同盟が「大正十四年夏」創立されたと云ふ飛び切りのウソまで入れて、第二に檢事は「犯罪事實」なるものを少しも具體的に擧げることが出來ず、二、三の抽象的な文句で誤魔化して了つた。各人の犯罪事實などをあげることが出來ないのである。こゝまでおしつめたのは實に過ぐる一ケ年に於ける吾々の闘爭—統一の闘爭の結果でなくて何であらうか。指導者三名に對する無期懲役！之は死刑を求刑してはどの位大衆が憤激し、どういふことになるか分らない。そこで先づこの方法に出てみておいて同志三田村に死刑の求刑をする。それは「之に加ふるに」といふ名がついており、兎に角そういふ「傷害罪」があるのだからと考へるような政治的に後れた勞働者部分、殊に何より小ブルジョアの心理をねらつて言ふのである。之は一種の沒機だ！無期を求刑したことによつて少しでも大衆の憤激・喰ひ止め得たと見えたら直ちにのしかゝつて來るであらう。そして共產黨指導者に死刑は當然と思はせる空氣を作つて行くであらう。全體言語に絶する暴虐な求刑—一般黨員、殊に共青闘係者に對する苛酷な求刑——これは階級裁判の所以を明らかにすると共にこの公判闘爭——階級裁判反對闘爭に於ては、外部被告等は大衆よりも後れてゐた點があつたことを示してゐる。向ふは明白に、この弱點をねらつてゐたのに他ならない。狀勢と闘聯して考へるならば吾々の任務を考へるならば之からの闘爭は一日と雖も緩めることの出來ない實に重大なものであり、吾々は全力を盡さねばならぬ。昨日も傍聽席は滿ちてゐたが外部被告席は數人のみ實に政治生活から離れ去つたものは度し難い。モップルも奮闘せねばいけません。（七月八日）

× × ×

前略——昨日辯護士が辯論中に東京の[illegible]工場及[illegible]電における勞働者の檢事求刑反對決議を讀み上げた。江東地區が最も多い。何れも共產黨員の死刑重刑に反對し、階級裁判に反對し、即時無罪釋放を要求してゐる。勞働者大衆の間に憤激と抗議の渦卷は物凄いらしい。地方農民の間にも憤激は昂つてゐるらしい。之に反して、いやしくも勞働者の組織と銘打つもの、政治的無反應、無活動は何といふことだらう！共產黨の指導者に死刑、無期懲役の求刑があるに。また求刑のことに觸れた來信などあると、十五年位ひ直ぐ經ちますから云々と慰めとも何ともつかぬものを書いてある由。刑がきまつた時に刑務所の坊主でも云ひそうな鸚鵡である。實に言語道斷だ。この嵐のやうな全國的、國際的抗議の捲き起りつゝある時これをせき止める役割を演ずる政治的白痴。これは勿論共產黨、共青同盟事件關係者は絶對に無罪であるべき事について確信が無いからである。從來も何處でも有罪になつただから有罪と判決され幾許かの刑を課せられることとだらうと平氣で考へてゐるからである。誰がひどく恥かつたとか誰々は案外だとかの噂話が能では無い。早く、モップルや組合や、色々な組織の活動振りを知りたいものである。大衆の自然發生的昂揚に後れて追隨することが組織の職分では絶對にない。下略（七月十三日）

## 白色テロルの犧牲者の爲に
## 「救援ウハス」設立計畫進む
## 勞働者農民はその先頭に立て

今、全國の牢獄に捕はれてゐる三千餘のプロレタリア政治犯人、死刑、重刑を下された革命的前衛は云ふに及ばず每日〳〵ケッ起する勞農大衆の日常闘爭の中から無數の犧牲者が出て居る。此の犧牲者兄弟等は天皇制支配階級の野獸的テロルによつて虐殺され或ひは拷問、私刑、暴行、劣惡な獄內留置場生活のためにひどい病氣にかゝり、その上住む家も無いと云ふ兄弟等がたくさん出て居る。

今度、かうした犧牲者、病氣の同志等のために東京に（場所未定）「救援ハウス」が建設されることになつた。このための有志懇談會が去る四月廿×日、白テロの犧牲者及び家族有志その他によつて持たれ、次の事を決めた。

一、「救援ハウス」設立發起人會、及び實行委員會を廣汎な勤勞大衆、一般同情者を含めて急速に確立すること、當面第一回基金として五百圓募集すること、

一、當分の設立實行委員會事務所を東京市四谷區四谷新宿坂井ビル內「四谷法律事務所」內に置く、（下略）

**なほ**日本赤色救援會は既に第三回全國大會で當面する緊急任務の一つとして白テロの犧牲者と家族のために「救援ハウス」の他に「救養所」「病院」「托兒所」等の救援の諸施設の建設、增設を決定したが、此の日本に於ける最初の「救援ハウス」の設立のために强力に參加し、工場、職場、農村で設立運動を捲き起してゐるが、東京地方の各工場、職場には大衆的な「救援ハウス」支持グループ、維持會員が續々出來やうとしてゐる。

黨員、同盟員諸君は勿論、凡ての革命的勞働者農民は、ストライキ、小作爭議その他一切の階級闘爭の犧牲者の爲めの「救援ハウス」設立運動の先頭に起たねばならぬ。

黨アヂプロ部編
同志市川正一述
日本共產黨小史
定價 二十錢

### 天皇政府地主資本家に對する

## 「救濟要求の」闘爭を强化せよ！

資本家地主共は八月末に開かれる臨時議會を前にして再び「農漁村救濟」の運動を起してゐる。各府縣では殆んど凡ての町村長や農會長共が會議を開きしきりに救濟策を講じてゐるが、廿五日には關東地方一府八縣の町村長各會長代議士共が集つて東京で「農會時局大會」を開いて「我等農民は如何に生くべきか」を議題に「救濟策」を論議した。又、この日帝國水產會のブル共が同じく東京で漁村救濟を論議した。奴等は死に瀕して革命化しつゝある農漁民におされ、この革命化を喰止めるために仰々しい大會を開いて農民をダマしてゐる。これに對し革命的農民を先頭とする米をよこせ！の闘爭も秋田を初め全國的に起きてゐるがそれは極僅かで甚だ弱い。然しながら資本家地主、社會ファシスト共は動いてゐるのだ。

同志諸君！すぐに行動を起し、又これまでの活動を一層强め、奴等のギマン策を暴露し大衆を我々の側に引寄せ、我等の指導の下に「俺達窮乏農漁民を救へ！」の闘爭を斷乎として起せ！

## 大凶作迫る！秋の闘爭に備へろ！

### 全國を襲つた猛烈な水害

## 收穫ために半減！

六月末日から七月一日二日に亙る大豪雨は中部、近畿、九州地方にかけて暴威を振ひ山崩れ、家屋倒壞、道路堤防の決潰、橋梁の流失、人畜の死傷、農產物の被害は莫大な額に上つてゐる。

**愛知縣** は土砂崩壞、道路堤防の決潰、家屋流失等の損害三百萬圓に及び、死者二三名、傷者七五名、知多郡下の被害甚しく千六百町步の田畑は泥海となり、農產物は全滅、碧海郡の西瓜、西加茂郡の蔬菜物は大減收となり、桑園は根こそぎされた。

**岐阜縣** 稻葉郡を始め、加茂可兒郡の一部に亙り家屋の浸水多く、農作物の減收も可成りに上つてる。奈良縣王子町、藤井町一帶の田畑數十町步は泥海となり、復舊の望は全くない。兵庫縣美嚢郡は美嚢川の氾濫と大庄屋池の堤防決潰の爲、家屋流失倒壞して死傷者數十名に達し、鹿兒島縣川內川流域は植付直後に洪水に襲はれたため田圃の流失二千町步に達してゐる。

其後も引續く雨は各地に多大の損害を與へてゐる。

**福岡** 佐賀の縣境方面は道路、鐵橋等工作物の損害巨額に達し、長野縣諏訪湖の增水が排水不便のため沿岸の家屋の浸水、稻田の冠水が數日に及び、全縣下千二百町の田は殆んど腐れかけて居り、諏訪郡半減、上水內郡全滅、上伊那、下伊那、下水內、下高井、上高井郡等の浸水地は確定的に二三割の減收だとブル新は報じてゐる。爾後豪雨の襲來をうけた岐阜縣は流水のため一千餘町の桑園は根こそぎにされ復舊まで、六七年を要する損害を受けた。宮城縣北部方面は水田の冠水一千百十町步に達し、遠田郡下川最も甚大である。琵琶湖の水位が高つたため內湖に面した一圓の耕地は浸水し、

**米原** 方面は約百五十町步に及び、內三五町步は腐つて終つた。滋賀縣廳に湖水の桁引拔き方を陳情した一農夫は「替稻はもうありません。岐阜にあると聞き僅か十五反步買ひに行きました。これ以上被害をうけたら餓死するより外致方がない。單なる浸水問題でなく、死活の問題である」と慨いてゐる。金澤市附近及び石川郡は果實類は全く不作となり、その上稻作は雨のため稻熱病發生し、農民の間に不安の氣が漲つてゐる。

## 石川の水稻全滅

### ―稻熱病全國を襲ふ

更にまた水害地といはず、非水害地といはず、恐ろしい稻熱病が全國に發生してゐる。長野縣下伊那郡は連日の降雨で稻熱病著しく發生し、松尾村は全滅した。廣岡技手は「ツベ又は野菜を蒔く外仕方がない」といつてゐる。其後尙も熾烈となり佐和、命地、伊賀良村も甚しく擴大し、あまりの廣範圍に郡農會は茫然としてゐる。三重縣桑名地方は苗代當時苗の成長がよかつたが連日の雨のため莖が延びて弱くなり、稻熱病發生の危險にさらされてゐる。愛知縣北設樂郡地方も稻熱病に冒されて豐作の望を失ひ一昨今食糧米も逼迫して麥の取入に望をかけてゐた山間地の農家は全く食糧の缺乏を來し、（乾燥中の麥が雨のため發芽してしまつたのだ）死活に關する重大問題が惹起せんと非常に憂慮されてゐる」と報ぜられてゐる。（十日新愛知）

石川縣下の稻熱病は一層ひどく、珠洲、鳳至、鹿島、羽咋、能登四郡、能美、江沼では各郡共山間部では既に褐色に變じ、枯死狀態に陷り、縣當局は「この有樣では今秋の收穫は皆無でこの上は他の農作物を作るより外ない」と匙をなげてゐるが、中でも石川郡は收拾出來ない慘狀に達してゐる。被害面積は全郡水田一萬一千町步中の六割八分の七千町步に亙り、收穫半減千町步、皆無三百町步に及び、この上數日の天候不順が續けば益々擴大し、明治三十三年の大凶作を現出す可く、全農村は大恐慌を來し、蝶屋村外一ケ村は減稅の請願運動を起してゐる。（二十一日北國）

その他茨城縣西茨城郡岩間町宍仁町五十町步、新潟、福岡、岡山、群馬、宮城、北海道も稻熱病に冒され、農民は狂氣のやうに狼狽してゐる。旱魃に苦しんでゐた秋田縣平鹿郡に今度は稻熱病が蔓延し始めた。群馬縣の縣技師は「春繭の大當はづれの減收を見た上にこの稻熱病では農家の窮情は同情の外ない」と憂へてゐる。

### 害虫益々發生

## 稻枯れる

害虫の發生も猛烈を極めてゐる。金肥の不足、驅除費の缺乏と天候の不順とが益々害虫の發生を促し跳梁を逞うさせてゐる。

**富山** 縣射水郡庄川以東各町村、西礪波郡東五位村等はウンカに惱まされ、東五位村では五町步餘の水稻は全部枯死した。小作人は減免の要求をなす可く協議中である。（北陸タイムス）三重縣桑名郡地方の水稻は越冬幼虫が多發蛾數は平年より數倍に及んでゐる。茨城縣西茨城郡東那珂村地方の水田には著しく螟蟲が發生し、二町步の水稻は立枯れ狀態となり、近隣に蔓延してゐる。石川縣の水稻は稻熱病の急速な蔓延と同時に浮塵子、葉捲蟲、泥負蟲の激增に惱み、鳥取ではウンカが各地の田を赤くそめ、宮城縣桃生郡地方は泥負虫がぞく〳〵と發育し、水稻を片つ端から食ひ荒してゐる。去年凶作に見舞はれた北海道では泥負虫が五月中二千七百町に亙り發生してゐたが、六月中には網走、空知、渡島、膽振等の各支廳管內の約七千町步に擴大した。又、泥苞虫は五月中六千五百町步に及び、六月中南尻別村一ケ村で約百町步の被害を受けた。その他大分、福岡、宮崎等の螟虫は可成りの被害を及し、宮崎縣の如きは施肥が全くないか、あつても五割がせい〳〵なので稻の成育弱く、病虫害に對する低抗力なく、穀物檢査所は例年にはく不良だから、收穫は大減退だと發表してゐる。

### 昨年以上の大凶作迫る！

## 秋の闘爭に備へろ

同志諸君！水害、虫害、稻熱病と全國の田は散々な有樣だ。秋田平鹿などでは大旱魃の上に今度は稻熱に苦しめられてゐる。大凶作はもう明らかだ。畑が駄目な上に米まで大凶作。これでは俺達米を作る百姓が益々貧乏になるばかりだ。このまゝおとなしくしてゐた日には死ぬだけだ。だから秋田その他で米をくれろ！の闘爭が起されつゝあるけれどもそれは極僅かだ。それではまだ食べることが出來るのかと云へば凶作地はもとより全國の百姓や漁民はもう今日が危ないのだ。多くの百姓達はみな「その中にはどうせ騷動が起るのだ。だから今自分一人が先頭に起つたりすれば、警察からニラまれて損だ。それまでナンとか我慢してをらう」と考へてゐる。だが同志諸君！このことは諸君が大衆の要求を取上げて勇敢に活動しさへすれば全國の農民がすぐに起ち上ることを意味する。又、農民の間にあるかゝる考に對し、それが如何に間違つてゐるか、俺達はもう斷乎として起ち上らぬ限りは救はれぬことを精力的に說明し納得させねばならぬ。同志諸君！すぐ行動を起して拂下米をたゞでよこせ、借金棒引、稅金の免除、小作料支拂拒否の要求を取上げ農民委員會運動による大衆闘爭を起せ！

### 捲起る天皇制反對の行動

## 天皇の掛軸をさき尻をぬぐふ！

秋田地方の農民の座談會で「天皇の話」が出、一同志が天皇の正體を色々な事實を引張り出し特に俺達を肉彈として强盜戰爭をやらせてゐる張本人が天皇だと奴の正體をひんむき、よく說明したら、集まつた百姓達もこれでやつとはつきりしたと大きに納得してゐたが、翌る日、一人の農民は今まで神棚に恭やしく飾つてゐた天皇の掛軸を引裂いてふみにぢり尻を拭つて捨てゝ了つた。

### 長野では

又これは長野の一農民の話だが、食ふものも着るものもなくなつてゐるのに天皇とその一族はやれ「ゴシンキンを惱ましてゐる」の雀の涙ほどの「御內帑金」だのを出して何も知らずに生神樣と心得てゐる百姓を欺しながら手前達は大きな御殿に住みうまいものをタラフク食べて、やれ體が惡いと十何人もの博士共をコキ使つてゐるので百姓の天皇に對する反感が猛烈に昂まつてゐるとの事だ。

**勿論** そうだらう。天皇などクソの役にも立たぬし、俺達を搾り殺すための役割を果してゐるに過ぎぬといふ事は今はもう餘り說明しなくても本能的に知つてゐるのだ。俺達は大衆にもつと〳〵よく天皇の正體をバクロして全大衆を天皇打倒の闘爭に參加させねばならぬ。

## 千名 大量馘首始まる

## 解雇反對闘爭で

### 國鐵現業委員改選を闘へ！

本紙七十三號及び七十八號所載のやうに、鐵道省の大量解雇は目前に迫つた。減收赤字から、既に仙鐵、札鐵、大鐵では整理を少人數づゝポツリポツリと絕え間なくやつてゐる。二十三日には東鐵、名鐵、門鐵に整理の指令が發せられ、二十七日東鐵は三百人以上の雇傭員、鐵道手を整理し、一人一人呼び出しては今自ら進んで整理されゝば手當を出すが若しいやなら今後解雇手當を出さぬと脅迫的解雇をやつてゐる。

現業委員の全國的改選は既に二十日の後に迫つてゐる。昨年の減俸問題の際最後のドタン場で全從業員の闘爭をぶち壞した現在の現業委員共は例の如く買收や子分の手なづけでこの現業委員改選を行ひ、一萬二千解雇、勞働强化、共濟會缺損の從業員への轉嫁に對する全從業員の反對闘爭を抹殺しようとしてゐる。

現業委員改選運動によつてこの一萬二千解雇に對する反對闘爭を抹殺しようといふのが當局とダラ幹共の最大任務だ。

從業員大衆の利益の爲に、一千名解雇に反對する爲に、勞働强化に反對する爲に、共濟會規約改惡による缺損の從業員への轉嫁に反對する爲にこの改選を行はねばならぬのだ。從業員の利益を守る闘爭を起し、その先頭に闘ふ戰闘的代表者を、闘爭鎭壓の爲の選擧運動ではなく、全從業員の利益の爲の闘爭の內に選んで送りこめ！

黨及び日本交運勞働組合は必ず突擊隊を組織し、多くの細胞及び分會の協力の下に、全國の國鐵從業員に働きかけよ！　先づ「一千名解雇反對、勞働强化反對の爲の改選」といふスローガンを全從業員のうちに持ちこめ！我々の中心スローガンは決して選擧廓正運動や普選獲得ではない。

## 中國地方に

### 改選闘爭起る

昨年の減俸問題に戰闘的であつた中國地方、門司廣島等の局內では、勞働强化甚しく車掌を荷扱手に使つたり荷扱手を列車手に使つたりして兼務させ、花見も、正月の餅代、盆のそうめん代も今年は中止となつた。昇給率も惡化し、共濟組合欠損の負擔に對する從業員の不平高く、二百圓もかけてやる現業委員改選運動に對して不滿の聲高く、黨中國地方委員會は、之に對して戰闘的候補の選出支持の爲の廣汎な闘爭を起し、

一、保區、機關庫、驛委員會を作れ、線路別委員會及び全國委員會を作れ！

一、共濟組合掛金增額、年限延長反對！

一、戰爭による一切の勞働强化――ダイア、動務交番改惡、スピードアツプ、石炭節約等絕對反對！

一、戰時慰勞金は戰爭中一ケ月三割の割合で卽時現金でよこせ！

一、俸給給料諸手當減額反對！

一、大量的人員整理反對！

一、現業委員會から天降り參與を追拂へ！

等のスローガンの下に闘爭を起してゐる。

**反戰小說**

## 村の事件（4）

高山鐵

然し都會の勞働者よりもキツト困つてゐる百姓たちは、「土地を返せ」とか「小作料半減」とか「借金を三年待つてくれ」とかの要求を掲げて地主の家を燒打ちにしたり、巡査を叩きのめしたりした。日本の百姓は田畑の出來高の五割から六割もたゞで地主に取り上げられるし、三井と三菱で勝手に値段を吊り上げてゐる高い肥料を買はせられる。なまぢつか少しの土地を持つてゐる百姓は（中農）それを抵當に入れると、高い利子で苦しめられる。誰も金貸しには頭が上らなかつた。それに年に一度しか現金の廻りがないので、高い掛値でものを買はせられた。このやうに百姓は昔ながらの高い小作料と世の中の進步から遅れたやり方のために、どうにも出來ない程困つてゐたのだ。――それで小作爭議は勞働者のストライキよりも物凄くなつて行つた。

皆の注目が農村に向けられ出した。殊に且つて村で働いてゐたことのある須田の心は動いた。――日本ではプロレタリアートとの堅い同盟による、その助けによる農業革命の遂行なくしてはプロレタリアートの獨裁＝勞働者と農民の政府を作ることは出來ない。最近の事實がそれを示した。

かうして須田は農村の「オルグ」として、村に歸つてきたのである。彼の仲間でも、それ〳〵の地方へ「オルグ」として出掛けて行つた。

○

次の朝「△のおやぢが六時頃店を開けて、表へ屋臺を出してゐると、顎紐をかけて、劍を短かく吊つた巡査が一人―二人―三人……次から次へと自轉車で、停車場のある街から村へ入つて行つた。「△のおやぢはギヨツとして、屋臺を持つたまゝ「只事でない」と思つて、その後を見送つた。

―「又爭議かな？」

然し何處にも今爭議は無い筈だつた。ところが、それから一時間もしないうちに、組合で働いてゐる顏見知りの人達が順に八人も檢束されて來た。巡査の白い服が鍵ざきになつてゐたり、泥まみれになつてゐた。それと同時に組合のもの―誰の顏も青ぐろくムクレ上がつてゐた。餘程亂闘でもやつたらしかつた。

中田といふ小作の倅で、何處か須田と似たところのある組合員が「△の前にくると、

「な、一杯水を飮ましてくれよ！」

と、太て大てしい樣子で云つた。

巡査は仕方なささうに笑つた。「△のおやぢはコツプを持つて急いで裏へまはつた。びつくりしたことには、檢束されて行くもの―うちに「お光坊」がゐた。「△のおやぢはそれを見ると、須田の歸つてきたことを知らせてやらうとあせつた。が、その機會が無かつた。

○

饅頭屋臺にお婆さん達が集まつてきた時、今度の檢束は戰爭が始まるので、惡い宣傳をされると困るといふのがその理由であることが分つた。

（つゞく）

---

月六回

# 赤旗

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
（定價一部金三錢）

讀め！
市川正一述
日本共產黨史
菊判百二十頁・定價二十錢
日本共產黨中央委員會アヂ・プロ部編輯發行

## 八・一國際反戰デー闘はる

### 銀座を初め全市に闘はれた

## 戰爭反對デモ

### 戒嚴令の中に押し立てられた黨の旗

### 芝口では檢束者を奪還

八月一日、全世界勞働者の國際反戰デーの日、東京市の中心的デモの集合地、銀座一帶から丸ノ內にかけ數千の正私服が戒嚴狀態で通行人を睨んでゐる。朝來小石川工廠、精工舍前等に行はれたデモを初め、全長屋を捲こむ三河島千軒長屋のデモ、農林省へ米をよこせと押しよせた三百名の男女失業者のデモを初め、地區的デモは官憲と衝突し乍ら赤旗を樹て敢然として勞働者失業者老幼男女の參加で闘はれたが、午後七時となるや、銀座の數千人の官憲の中に、敢然と黨の旗は押し立てられ、黨のビラは續々撒布され、カンシャク玉は破裂した・七時半尾張町角から十二三名の紹介所及び反帝同盟、モップルの勞働者は**黨の赤旗を押し立て**京橋へ向つてデモを行ひ、更に二丁目安田銀行角から赤旗を片手に闘した勞働者がデモの先頭を切つたが、後にデモ隊の續く間もなく、數十人の群りよる官憲に迫はれ、格闘して夜店の道具屋に飛びこんで捕はれたがブル新聞の云ふ如く「赤旗を片手に勇氣りん〳〵として引かれ行く」。古道具をこわされた道具屋さんは一言の文句も言はずうらめしさうな顏もせず默々と道具を片づけてゐる。この間官憲の庇護の下に松屋、伊東屋の屋上から國家社會主義青年同盟等と稱するファシスト社會ファシストの頻々と撒く、「共產黨反戰デーを叩き潰せ」のビラは共產黨のビラかと思はせて人を集めるが、忽ち裂き棄てられ踏み躙られる。官憲と闘つて撒かれる黨のビラは數百數千の群集に爭ひ奪はれ一人から一人の手へと渡され一枚のビラが貪り讀まれる。

更に七時四十分頃芝口二丁目の電車通りに三十人の勞働者が革命歌を高唱して一デモを行ひ、踊りかゝる一名の官憲を毆り倒し檢束された一名を奪還して完全にデモを遂行した。帝國主義戰爭反對、ソヴエート同盟を守れ、資本家地主の天皇政府を倒せ！のスローガンを掲げる日本共產黨の敢然と組織し指導する反戰闘爭と大衆行動は八・一デーを通じて一層大衆のものとなり戒嚴令をもつて黨と大衆を隔離し大衆を押へつけんとする官憲の彈壓の壁を打ち破り押し倒して大衆の間に擴まつた。

八一國際反戰デー萬歲！大衆闘爭を擴大せよ！大衆の闘爭のうちに行き黨の指導を打ち樹てよ！

### 官憲スパイを叩き伏せ

## 錦糸堀車庫へデモ

### 江東で百三十名

（通信員）夜九時半府下龜戶天神橋通りに革命的勞働者約二百名集つたがそのうち百二三十名ばかり赤旗を先頭に押し立てゝ黨、全協各產別組合反帝等の「帝國主義戰爭反對―ソヴエート同盟を守れ！」等のスローガンを書いた赤白等のビラを道が埋まる程撒き、ガアチリスクラムを組んで、五丁目通りに出て錦糸堀車庫に向けてデモを敢行した。官憲が一人檢束しようとやつて來たが、あべこべに叩きのめしたので驚いて或るホテルに逃げ込み、本署に電話をかけた。更に高等の鮮人係が激昂せる大衆のために完全に袋叩きにされホー〳〵の態で逃げた。口々に戰爭反對が絕叫された。デモは錦糸堀車庫近くに進んだ時は既に多數の官憲は壩を作つてゐるので遂に引き返す間際に十數名の檢束者を出した。（中女二名）更に先頭の指導者がスパイ數名のため包圍され彼等を片端しから投げつけたが多數に一人遂に力つき組みふせられ檢束された。彼は大衆に俺を奪還しろと呼びかけたがその時は大衆は既に散れ〳〵であつた。彼等は檢束用自動車の中から日本共產黨萬歲！全協萬歲！を叫び續けて行つた。

## 「米をよこせ」と農林省に押しかく

### おかみさん先頭に

### 三百名の勞働者失業者

（通信員）去る二十三日作られた「東京地方米ヨコセ會」の各地區より動員された日鮮のおかみさん達や老人は午前十時を期して農林省に押しよせ、日鮮の勞働者失業者合せて約三百名は門前に集合すぐ子供をおんぶしたエプロン姿のおかみさん八十名を先頭に省內に押し入らうとしたが、警戒中の官憲にセキ止められたが、おかみさん達は「おまはりの馬鹿野郎入れろ、大臣に會はせろ」と叫び、全部で盛におし合ひをやつたが門を閉ぢられ、子供連れのおかみさん六名を加へ十一名の代表が不在と稱する大臣の代りの米穀部長、課長と次官室で會見し、

一、米一升八錢で賣れ！

一、失業者貧農にタダでよこせ！

一、配給米の仕拂ひを後拂ひにしろ！

一、ダンピングを止めろ！

等の要求を叩きつけ、卽時解答を迫つたが答へず、代表達は次官室に座り込み、「扇風器をかけろ！」等と要求した。又門前に待つてゐた大衆はヘタリ込み戰術をとり、「要求が通るまではどうしても歸らぬ」と百度の炎天下に頑張り門前で大會を開き、更に八名の代表を選んで押し入らうとしたが官憲に阻止され交涉は十一時から二時半までやられたが、

一、八錢で賣れぬ。その代り要る丈拂下る。（値段前と同じ）

一、たゞでやる事は出來ない。

不誠意極まる回答を得た代表者達は憤慨して門前で報告大會を開き、更に今後一層結束して闘ふ事を誓ひ、各地區でこの結末の報告演說會を大衆的に開く事を申し合せて散會、その散會間際に十四五名の勇敢な兄弟達は檢束されたが各地で檢束者卽時釋放の闘爭を勢力的に進めてゐる。

## 電燈人夫

### 紹介所へ押しかく

市電電燈の指定人夫の紹介券や金券は今まで直接電燈課各出張所より受取つてゐたが八月一日より出張所で取扱はずに紹介所に行かねばならぬようになつたので皆憤慨してゐたが反戰デーに××の指定七八名××紹介所におしかけその理由を聞いた。ところが「それは電氣局長と社會局長の打ち合はせでやつたのだから俺達には分らぬ」とつつぱねたので更に大衆的反對運動が起らんとしてゐる。

### 全長屋を捲こむ

## 三河島のデモ

### 千軒長屋の老幼男女が

一日午後六時、千軒長屋前に三十人餘が集り日本建鐵社前に向つて赤旗を先頭にビラを撒きつゝ「帝國主義戰爭反對、黨員を卽時釋放しろ」のスローガンを叫んで示威し之に千軒長屋の老幼男女が參加し、一人の犧牲者もなく、示威隊は全市的デモ中心地銀座へ向つた。

## 早朝のデモ

### 小石川工廠前で

午前六時、小石川工廠前に三々五々集つた約百名の勞働者失業者等の十人の突擊隊は赤旗を持ち黨のビラ千枚を撒布し、三四十人の工廠勞働者は門衞と爭ひつゝ之を爭ひ拾ひ、正門に面した工場建物の二階から三十人の勞働者は拍手歡呼して之に應じた。集つた官憲の爲六名檢束された。このデモ隊は銀座のデモに更に工場勞働者を參加させて集つた。

## 精工舍前

江東精工舍の前に朝七時、二十五人程でビラを撒きつゝデモを行ひ二名檢束されたが午後五時十五分更に七十人の勞働者が退出時目ざして集合した。

## 殺倒する死刑反對釋放要求の決議を見よ！

### 決議文

全組合員を代表して全共產黨被告の卽時無罪釋放、治安維持法卽時撤廢を要求すると共に階級裁判絕對反對するものだ。

右決議す

一九三二年七月二十三日
全協日本一般使用人組合
中央常任委員會

## 獄中同志を還せと

## 城北第五回工代會議

### 實行委員會を結成

（通信員）工代準備委員會は廿四日×ゴム、××××、××ゴム爭議團缺食者同盟各代表委員參加の下に、第五回工代開催について協議し、工代召集アジビラ五百枚作成、工代ニュースの發行、スト應援擴大、アジト調査隊ピケ隊編成等の諸件を決定、特に工場代表者會議を計畫的に準備し指導するために「工代實行委員會」の結成を滿場一致で可決した。

廿七日には愈々城北第五回の工代會議が開かれ、××ゴム有志、××制皮、××制皮、××ペン、大塚謄寫版、三輪ゴム、三河島登錄者會、市從の各代表十名參集。大塚謄寫版爭議應援の件に入る。

大塚謄寫版は從業員七〇名內女工一五名。賃銀は最低一圓七十錢、平均二圓、[illegible]關金の指導下に、勞働時間を短くしろ、首切反對、賃銀値下反對、中間搾取反對、爭議中スト費用及び日給を支給せよ、と要求、七月六日からストに入つたが、從業員五十五名は會社の手先正義團のためにカンヅメにされ、關金の誤つた指導方針のため團員は日和見的になつてゐる。

これに對して工代は、爭議團の家族懇談會、茶話會を開いて家族を動員せよ！と指示し、應援傳單ビラ一千枚作成、工代及び工代參加各工場からメツセージを送る事、スト基金募集、同一產業の××謄寫版へ働きかけることを決議した。續いて次期工代日決定、工代ニユースの發行に異議なしを叫び具體的な點は次の工代で決めやうと、重要議案公判闘爭參加の件に移り、滿場一致、支配階級天皇制への限りなき憎惡をこめて次の決議を可決した。

天皇資本家地主政府を打倒して勞働者農民のソヴエートを建設するために闘つた日本共產黨員の卽時無罪釋放を要求決議す！

階級裁判絕對反對！

治維法を卽時撤廢しろ！

一切の階級的政治犯人の卽時無罪釋放！

最後に、八・一反戰デモ準備委員會を大衆的に結成し、城北工代第五回は、無事終つた。

### 決議

我等は三田村四郎の死刑に絕對に反對する。佐野學、鍋山貞親、市川正一外數百名の共產黨員の嚴罰に斷然反對である。

資本家地主の政府に反對する。

勞働者農民の政府樹立の爲に闘ふ。

七月二十四日
×××町××鐵工所職工五名

### 決議文

日本の專制政治は我が勞働者農民解放の先驅者三田村、佐野、鍋山等共產黨員に對して嚴罰に處した。然し我等勞働者等は飽迄反對し釋放の爲に闘ふ。

階級的政治犯人を卽時無罪にしろ！

治安維持法其他の無產階級彈壓諸法令を撤廢せよ！

七月廿三日
××××印刷所　製本部有志

### 決議文

私達市電婦人車掌は賃下馘首密行制等絕えざる資本の攻擊を打破るために搾取と隷屬の鐵鎖を斷ちきるために常に戰つてゐるが。この私達の貴重な歷史的革命的闘爭をどうかしてたゝき壞さうと支配階級は、もう恥も外聞も忘れて狂暴になり、私達の先頭に立つ勞働婦人を檢束して毆打し髮の毛を持つて引きづり鼻から水を入れ指の間に鉛筆をはさんでしめつける等の暴行拷問を續けてゐる。

一例を上げると新宿の婦人車掌山下安子さんは警視廳特高のスパイ武井武雄のために、全身裸體にされズロースまではぎ取られた。その他高橋ヨキ、大谷みつよ、國松てる、立見よし、飯沼マサさん等は、ひどい拷問のあげく投獄された。とんな暴力に私達勞働婦人が屈服すると思つてゐたら大間違ひだ。

ブルジョア權力に對する勞働婦人の憎しみと憤激が既に爆發點に達してゐる事實を否定する事が出來るか。各職場に於いてメーデーに於いて幾百幾千の大衆は、階級的政治犯人卽時釋放のスローガンを熱烈に支持した。日本共產黨員高橋ヨキさんの保釋金と保釋後の住居生活費はみんな高橋ヨキさんの出身の職場から出してゐる。

私達は私達を脅迫し抑壓搾取するための支配階級の一切の暴力檢束拷問投獄死刑に絕對反對する。治安維持法に絕對反對する。

卽時私達の前衞を釋放せよ！

七月二十三日
東京市電×××　婦人部有志一同

### 決議

前衞闘士に死刑、無期の懲役を課した資本家地主の政府に抗議する。

我々は飽迄も無罪釋放を要求する。日本の全無產階級の反對と共に我々も此處に決議す。

七月二十四日
××社印刷所從業員有志・

# この狂氣的戰備强行に反對せよ！

## 對ソ大干涉に備へる陸軍の人事移動

八月の陸軍定期移動に當つて陸相荒木は在滿首腦部の入れ換へ（前揭參照）の外、特に中隊長級の異動を重視し、大尉中の最優秀分子を任用すると言つてゐる。對ソ干涉の戰場は西部の興安嶺附近に於ける陣地戰を除いてその他はすべて交通不便な北滿シベリアの曠野である。然もソヴエート赤軍獨特のラマ式戰法（騎兵による一種の機動戰ー同志ヴオロシロフの創始に依る）に對應する各個擊破の作戰には敏活な行動が必要とされる。

この場合戰鬪單位としての中隊の戰術價値が高まり、從つて中隊長のイニシアティブが最大限に發揮されねばならないのだ。こゝに今度の異動の最大特徵がある。その他にも武力侵入の爲の具體的な戰術計畫がどしく\立てられ强行されてゐるのだ。

## 空前の防空演習

陸軍航空本部の立川技術部は八月一日から十日間の豫定で防空演習を行つてゐるが、それは阻塞氣球（直徑數尺の氣球に數千米の網をつけたもの、飛行機が觸れると爆發する）の效果を試驗するといふ未曾有の計畫である。米國帝國主義の空襲に對してこの氣球を幾千となく空に浮べて防ぐ譯だが、かうした機密に屬する演習をさし迫つてやつてゐること自體が大戰爭の目前の開始を明瞭に證據立てゝゐるのだ。

## 軍馬の動員計畫

對ソ戰爭の戰場が大陸である關係上軍馬は不可欠だ。その爲め參謀本部は徵發の第一步として近く全國に亘つて馬匹の戶籍調査を開始する。

加之官廳で行ふ時は最底三十萬圓の經費を要するので、在鄉軍人を煽り立て、無料でコキ使はうとしてゐる。

## 戰爭煽動の御用學者に補助

かねてから愛國心鼓吹、反共產主義宣傳に狂奔してきた文部省は過日六十九人の學者を選び、總額三萬圓の獎勵金を交附した。その研究は「ソヴエート聯邦政策の社會生物學的進算」「ボルシエヴイズム文化に於ける危險性」等々の如く社會主義建設にデマを飛ばして反ソ熱を煽るもの、或は「國民精神」研究の如く戰爭を煽動するものばかりで、八月一日開設された國民精神文化研究所と共に戰時思想總動員の一部をなしてゐる。

## 戰時金融の膳立整ふ

### 日銀再編成さる

去る七月一日池田（三井）、串田（三菱）、八代（住友）、鄉（工業俱樂部）等の各金融資本代表を集めて日本銀行參與會が設立された。十五日には今回新設された日銀專任監理官に銀行檢查課長加藤が就任した。巨額の軍事公債は恐慌の深刻な今日民間から募集できないので、すべて日銀に引受けさせてゐる。即ち日銀は戰費を調達し軍需品工場に資金を融通する元締だ。この日銀に各金融資本の代表が參加し政府の監督が緊密になつたのは大戰爭を前にして戰時金融管制を完備し國家財政及び金融產業を統轄する爲である。又藏相高橋が來年度豫算の編成に臨み公債を財源とする新規事業を一切厳禁してゐるのも、今後尨大な軍事公債を發行する能力を殘して置く譯なのだ。

## 軍用自動車の大量製作

對ソ干涉戰爭の場合北滿シベリアの曠野に敏速な機動戰を展開するには多くの自動車が入用だ。軍部はかねて石川島、東京ガス、ダットに直接的指導を與へて純國產自動車を試作せしめてゐたが、軍事管理を徹底化する爲めこの三社を一つに統制して專ら軍用の標準型を製造させることになつた。これは年產一千臺を目標とするもので、本年度は既に三ケ月經過してゐる關係から五百臺とし、補助金十三萬圓が交付される。

## 優秀商船の大建造計畫

### 戰時には假裝巡洋艦

戰時に多數の優秀な商船を必要とする政府は今度古船六十萬噸を壞し新に優秀船三十萬噸を建造しようとしてゐる。解體新造を通じて噸當り約六十圓、總額一千三百萬圓乃至二千萬圓を補助するが、言ふまでもなく戰時には徵發されて假裝巡洋艦になるのだ。

## 空軍の完成へ

### 航空路建設

着々と進められる大戰爭準備の中でも近代戰の「花形」空軍には特別に力を注いでゐる。東京福岡間には各電氣會社の從業員から强制的に寄附させた三十萬圓で空の燈臺を設け夜間飛行が開始される。それはやがて大連まで延長される筈だ。最近では一千萬圓の豫算を以て札幌、青森、仙臺、名古屋、廣島、那覇等に夫々飛行場を作り北海道から臺灣に亘つて日本列島を縱貫する新航空路開拓が計畫されてゐる。別に臺灣全島には豫算四百萬圓で航空網が張られ樺太には既に東洋一の大飛行場が完成し、朝鮮の大邱では目下建設中だ。かうして東京を中心に北海道樺太に至る東北線、琉球臺灣に至る西南線、朝鮮滿洲に至る西北線の三大幹線が布かれるのだ。

## 食糧管制進む

先月「農村救濟の一助として米穀を統制する」と稱して新設された農林省米穀部は參謀本部、糧秣廠と連絡して實は戰時食糧管制を司どるものだ。それが產業組合を通じて策動してゐることは既報の通りだが進んで米專賣、全農產物の統制を企てゝゐる。その手始めに先づ朝鮮臺灣の產米を統制すべく準備に着手した。

## 滿洲隷屬・對ソ干涉開始の爲の司令官に武藤を任命

### 駐滿特命全權の正體を見よ

**來る**九月を目標に對內、對外の戰備を急ぎつゝある齋藤天皇政府は、二十六日の閣議で、滿蒙に日本帝國主義の統一的支配を確立し對ソ干涉と中國ソヴエート攻擊へ直進するために關東軍司令官、關東長官と實際には同一人物で充てられる駐滿特派全權を任命し、これに滿蒙の領事館をも統轄させ、滿鐵をも監督させる案を決定した。

**一時**企圖してゐた滿洲總監案を彼らが放棄して現在の制度內で統一問題の解決をはじめる事にしたのは、彼らの强盜慾がすこしでも減つたからではない。傀儡「滿洲國」が日本帝國主義の仕事を犬の樣に忠實に履行する上は勤勞大衆の眼に日本帝國主義の貪慾をさらけ出す仰々しい滿洲總監は不利益だといふ全く强盜らしい理由からなのだ。

**滿蒙**軍事抑壓對ソ干涉戰爭開始の先頭に立つ全權には陸軍有數の「ロシア通」前教育總監、武藤大將が決定された。前首相犬養を射殺した天皇主義的反動士官を出した廳で總監を歷職した軍部の代表が今度は、ブルジョア地主天皇制の全信賴を集めて、公然と乘り出して來たのだ。

## 關東軍參謀長に陸軍次官小磯

武藤の關東軍司令官任命と共に、陸軍の定期異動で、陸軍次官小磯が關東軍參謀長に任命された。小磯は五月十五日の犬養射殺事件の黑幕として活躍し、國本社に屬する反動的天皇主義者で、平素から中國ソヴエートの攻擊と對ソ干涉戰爭のために、滿洲占領を主張して來た男だ。この外滿洲國顧問、又は執政顧問、等々の名で軍部の有力なる反動將校共が多數この異動で關東軍又は滿洲へ送られてゐるのだ。

## 日本軍の熱河占領に應じイギリス帝國主義

### チベットより攻擊

日本軍が突如大部隊を派遣して熱河を占領して以來、帝國主義者は競つて、中國ソヴエートへの背面攻擊を精力的に開始し始めた。上海攻擊當時から南部中國を占領したフランス軍の軍事行動が最近强められて來たが、これらに策應して、イギリス帝國主義はチベットへ兵を增派し、對ソ干涉に備へると共に、中國との國境を越えて、有力部隊を南下せしめた。

## 戰爭强行の中に警察部長會議開かる

### 「徹底的抑壓政策」を協議す

「擧國一致」內閣最初の警察部長會議は二十八日から三日間開かれた。强盜戰爭の强行、對ソ干涉の急迫は天皇の警察政治を極度の兇暴に驅立ててゐる。言ふまでもなく大衆抑壓と共產黨剿滅が會議の中心議題であつた。內相山本は「非常時の治安維持」には先づ政、民の內輪爭ひを中止して專ら共產黨彈壓に全力を盡すやう訓示した。社會局長官丹羽は社會ファシストと協力して勞働組合を骨拔きにする（これが「平和的轉向」だ）必要を述べた。農村窮乏打開運動に就てはその擴大を喰止め、廣汎な貧農層が立上れば直ちに彈壓することが力說された。

**かう**して三日に亘る會議は徹頭徹尾支障なく戰爭を遂行するには如何にして民衆を抑へつけるかを討議し、その爲にはどんな野蠻な手段をも採る事を示したのである。

## 戰爭準備の滿蒙人事急速度に具體化

### 滿鐵總裁ご滿洲國最高顧問

**滿蒙**統制案の具體化と共に天皇政府は急速に戰爭準備の人事を進行させてゐる。滿鐵總裁にはおとなし向きで軍部の命令が利くといふ所から貴族員議員の伯爵林博太郎が任命される事となり「獨立滿洲國」の行動を日本帝國主義の手で徹底的に支配するために「執政」溥儀の最高諮問機關として、滿蒙通の陸軍豫備中將、菱刈熊七が任命される事となつた。日本帝國主義は、誰はゞかる所もなく戰爭開始の爲の人的配置をやつてゐるのだ。

## 中國赤軍大擧武漢へ！

### 國民黨飛行機の攻擊に抗し益々包圍を固む

**先に**平漢沿線に現れ、今月五日に沙市を全く包圍した中國ソヴエート赤軍は、十九日武漢に迫り、これを包圍せんとしてゐる。攻擊の先頭に立つ赤軍は、

**賀龍**を司令官とする約一萬の部隊で、黃安、孝感の二市を中心に集結し、進擊益々急を加へてゐる。孝感の國民黨軍第十師は漢口に救を求め、漢口飛行隊からは爆擊機四臺が出動した。麻城南方地方の一帶は赤軍によつて占領され、四十八師の大部隊は兵變を起し赤軍へ合流した。

**武漢**は一月前から行はれてゐる湖北、河南、安徽、三省のソヴエート區域への總攻擊の策源地で國民黨軍の司令部のある所であり中國に於る最も重要な商工業都市であるので國民黨政府は大狼狽を來し全市に戒嚴令を布てゐる。

**赤軍**迫るの報をきいた武漢の工業プロレタリアートは赤軍の攻勢に應じて精力的鬪爭を開始した。

## 八・一デーを期して勞農パルチザン軍の活動各地に昂まる

### 滿鐵本線不通

二日早朝勞農パルチザン軍約五百名は滿鐵本線海城驛を襲擊し、更に九百名の部隊は南台子驛を襲ひ、警官四名、守備隊員數名を負傷させ、滿鐵本線は一時不通となつた。

### 營口へは

### 數千名の夜襲

同日午前四時數十名の騎兵を交へたパルチザン軍は營口工公司クリーク附近を襲ひ守備中の王殿忠軍、警團と交戰したが、爆擊に出動した飛行機の攻擊に抗して多大の損害を與へ、司令官王殿忠を負傷させた。このため旅順からは軍艦一隻、驅逐艦四隻が出動した。

### 大石橋へ轉戰

パルチザン軍は更に數をまして大石橋へ現れ、守備隊警官隊二百數十名を潰走させた。守備隊側の負傷は三十數名に上つてゐる。

## 第二次對ソ干涉時代の對日秘密通牒

### 米政府突如公表

米國國務省は一九一七—一八年當時の日本のシベリア出兵當時の對日秘密通牒を公表した。その內容は當時の日本帝國主義の滿洲及びバイカル東部に於ける軍事行動に抗議したものだが、現在米政府がこれを發表したのは日本の行動が中國に於る列强特に米の地位をくつがへすおそれがあるのに對し、この行動を對ソ干涉の方へ轉ぜしめんがためだ。

### 通牒（全文）

アメリカ政府は目下日本が滿洲北部及び外バイカル地方東部に於て現に行ひつゝある如き獨占的管理をもつて疑念發生の危險あり、且つ私利の爲の不法行爲とのそしりを受くるに十分たるものであると信ずる。かくの如き獨占行爲に對してはアメリカ政府は單に革命になやみつゝあるロシア帝國を救助せんとする目的のみならず支那に關する我が政府の所見よりするもこれに反對せざるを得ぬものであることをこゝに通告する。

## プロレタリア獨裁の黨に集る五百三十萬票！！

### ドイツ總選擧の結果

**七月**卅一日に行はれたドイツ總選擧に、ドイツ共產黨はブルジョアジーの計畫的彈壓に抗して、五百二十七萬八千五百餘票をかち得、八十九の議席を獲得した。ソヴエート同盟擁護、中國獨立及び革命の擁護、帝國主義戰爭反對、ソヴエート・ドイツ樹立を主張するプロレタリア獨裁の黨に五百三十萬の巨大な大衆が熱烈な支持を與へてゐるのだ！前回の一九三〇年總選擧に比べれば得票にして百萬票、議席にして十一の增加、しかも黨は重要工業地方で益々强化した。

**ヒト**ラー・ファシストの國粹社會黨は、パーペン現內閣の援助を得、共產主義に對する流血のテロル政策に防衛され、そして巧妙な排外主義的使嗾で二百十九の議席を獲得し、前回に比して二倍餘の投票を得た。大衆の信賴を失つた社會民主黨は再び議席を失つた。等しくブルジョア獨裁を擁護する右黨と所謂民主主義派とは勢力ほゞ對等となり、この間でドイツ共產黨の議會フラクションが、これらブルジョアの諸派を大衆の面前でバクロする機會は益々多くなつた。

日本勞働者農民の友黨、ドイツ共產黨萬歲！

## ドイツ共產黨指導下にファシズム反對の大衆デモ

六月十四日伯林エーベルスワルドで反ファシズム大衆示威が行はれた。これは黨中央委員會五月總會でとりあげられた反ファシズム鬪爭のための最初の行動で參加團體は反ファシズム鬪爭同盟、革反をはじめドイツ社會民主黨、ドイツ勞働總同盟等の改良主義的組織もあつた。ドイツ共產黨を代表し同志ノイベウエルが示威者へ熱辯を振ひ、六百七十名の反ファシズム赤色自衛團が選出された。

---

# 二千名カク首に鬪爭に起つ市電

## 全交通勞働者應援に起て！

東京市電のストライキは八百萬圓の豫算削減と二千人の馘首に反對して鬪はれようとしてゐる。このストライキはストライキ運動に新な轉換をもたらすべき重要な鬪爭である。

それは戰爭準備の爲の軍需品工場に於ける驚くべき勞働强化、それに對する勞働者の不平不滿の增大、國鐵の減收と大量馘首の切迫炭坑勞働者に對する資本の未曾有の攻擊の開始等々と關連して、ストライキ運動の新な昂揚のさきがけをなすからである。そしてこれらの大ストライキは、日本の勞働者階級をますく\逆襲に轉じさせるに至るであらう。

東京市電ストライキ前の特長。市電從業員全體の間に於ける鬪爭心。「ストライキを今度こそはどうしてもやらなければいかん」といふ意氣。それは改良主義幹部の勢力下の車庫でも同樣である。左翼的戰術への著しい接近、特に車庫を中心とする鬪爭を理解しつゝあること。スキャップとの鬪爭に對する準備。それにも拘らず篠田、山下等の改良主義幹部は、何等のストライキの展望を大衆に示してゐない。四月ストに際してやつた無力な「上からの鬪爭委員會」をすら戰々きようく\として恐れ大衆的鬪爭へ移行する傾向に必死となつて鬪爭してゐる。その露骨な表はれは組合本部役員、支部執行委員會の信任を改めて問ふて來たことである。極秘密に少數の組合首腦部を本部支部につくつてストライキ指導部を作らうとする試み。これは改良主義組合の機關でストライキの指導をやる計劃であるし、大衆的ストライキ委員會を防害せんとする戰術である。「この結果大衆の相當の部分が、ストライキはやらなくてはならぬが、今までの方法で幹部がやるんでは、今度も敗北だ」といふ考へにとらはれてゐる——これが篠田山下等の裏切りの結果であることは論をまたぬ。

之を大衆的鬪爭の準備によつて打破り革命的スト戰術を大衆のものとせよ！

既に鬪爭準備に立つた各車庫は、大衆的準備について各車庫を訪問し、鬪爭の準備を全車庫に擴めよ！更に市電從業員代表は、各交通勞働者を訪問して市電の鬪爭について訴へ、應援の鬪爭の基金徵文、更にストライキ破り反對鬪爭について訴へよ！

各交通運輸勞働者は市電の一萬二千の鬪爭を積極的に應援する鬪爭に起ち、同じく資本攻勢に苦む各自の要求をまとめて資本家に提出せよ！

## 鬪爭委員を公選

### 鬪爭準備各車庫に進む

二千名馘首に對して鬪爭に起ちつゝある市電は、昨年來數度の紛爭とストライキに依つて從業員の鬪爭への決意は益々高まり、東交幹部の賣渡戰術や當局の策謀官憲の彈壓に抗して愈々積極的に下からの大衆的な鬪爭準備が進められてゐる。

**廣尾車庫**＝昨年のストライキ以來最も戰鬪的な同車庫では、既に各組及び補助手等から大衆的に鬪爭委員を公選し、中央鬪爭委員をも完全に民主的に選んで出し、大衆的な鬪爭委員によつてスト準備が具體的に行はれ、全線の先頭に進んでゐる。

**青山北町**＝既に數個の組から鬪爭委員を公選した。從業員家族、妻君子供の間にも班組織が出來つゝあり、大家族をも含めた鬪爭の準備が成てゐる。

**青山南町**＝四月のストを裏切つたダラ幹馬場の配下の大衆をも含めて鬪爭準備の內に統一と團結が行はれてゐる。

**赤坂**＝大衆的に鬪爭委員選出され既に第一回の鬪爭委員會が持たれ、大衆的な懇談會も開かれ、具體的な準備が着々進んでゐる。

**濱松町バス**＝既に、彈壓と青年團在鄉軍人等のストライキ破りに對抗する爲に是非とも必要な自衞團、食料家族、連絡ピケ等の仕事が有志との間に組織的に準備されてゐる。

## 早くも彈壓！

### 大衆的準備で抗せ！

**三田車庫**＝同車庫の青年部大會が二十六日開かれアヂプロ隊を全市の車庫に送つて働きかけたので、廣尾、柳島、三輪、大塚等から續々と參加した。三田署は早くも彈壓を策し正服私服を動員し凡ゆる抑壓を加へ、三田車庫以外の參加を全く强力的に阻止し、他車庫の從業員を强制[illegible]のうちに堂々開かれ、最近の二名馘首と二百萬圓削減反對鬪爭の件、青年部としての同一勞働に同一賃銀、差別待遇反對、十八歲以上即時本務車掌にせよ、入營期間中日給を[illegible]大衆的に討議決定し、更に青年車庫代表者會議、帝國主義戰爭反對等の緊急動議は官憲の壓迫に抑止された。

**錦絲堀**＝東交の支部評議員改選に青年から八名も當[illegible]かふと具體的準備に進んでゐた所、廿日官憲は戰鬪的と目す兄弟六名を何らの理由なしに檢擧し早くも彈壓を開始した。

その他柳島、新谷バス等も大衆的懇談會等でストライキ準備が行はれんとしてゐる。

## 全市代表者會議を開き「東京地方米ヨコセ會」結成

（通信員）七月二十三日午後八時から大島町消費組合本部に於て江東地區米ヨコセ會連絡會議の提唱で配米獲得鬪爭統一のための全市代表者會議が開かれた。

參加代表は京橋當入組合、月島世話役、大島町六丁目グループ、同上二丁目グループ、小石川失業者有志、太陽のない街失業者有志、下谷坂本親和會、下谷借家人組合、インテリ失業者職代、三河島欠食者同盟、深川紹介所、芝浦失業準備會、芝浦世話役會議、王救、日本借家人組合、高圓寺有志、江東米ヨコセ會、大島町婦人有志の合計六十餘名で未組織や婦人三名參加し各地域の鬪爭狀態や情勢が詳細に報告され、次の事が決定された。

一、配米獲得鬪爭委員會結成の件

名稱を配米獲得鬪爭委員會にするか否か、長い間討論された「東京地方米ヨコセ會」と決つた。各地區別の互選で合計二十數名の委員を選んだ。

一、大衆動員の件

かくて東京地方の分散して[illegible]はれる事になつた。

腹一杯飯の食へぬ失業者貧農、安賃銀でこき使はれてゐる勞働者その家族は住んでゐる場所に「配米獲得鬪爭委員會」とか「米ヨコセ會」をすぐ作れ！そして大衆行動で市町村役場、地主、資本家、府縣廳、內務農村省等におしかけろ！更に東京地方の兄弟のように獲得鬪爭をまとめよ！黨員は必ずこの鬪爭の中心に立ち日本共產黨のスローガンの下に指導しなければならぬ。

## 日本帝國主義の滿洲掠奪一週年記念日を期して

## 汎太平洋民族代表者會議を提唱す

親愛なる汎太平洋の全被壓迫大衆諸君！

一九三二年八月一日國際反戰デーを前にして開かれた日本反帝同盟中央執行委員會は來る日本帝國主義の滿洲掠奪一週年記念日九月十八日を期して、日本東京に於いて汎太平洋民族代表者會議を開催すべきことを、汎太平洋の反帝國主義的組織及び反帝國主義者諸君に提唱することを滿場[illegible]

親愛なる汎太平洋の全被壓迫大衆諸君！

今や日本帝國主義を盟主とする極東に於ける反ソヴエート戰線は益々强化しつゝある……西部反ソヴエート戰線の參謀本部、フランス帝國主義は雲南貴州から續々中國掠奪の軍を進め最近は日本帝國主義の傀儡滿洲國に巨額の借款を契約してソヴエート同盟攻擊の共同戰線に一步を進めた。イギリスのマクドナルドは印度獨立運動に機關銃をさし向けアメリカ帝國主義はフイリッピンを軍事的獨裁下に隷從せしめて更に日本帝國主義者に莫大な武器と軍費を調達し、反ソヴエート戰線に積極的な役割を演じてゐる。

この時に當つて、中國プロレタリアートの英雄的行動を先頭とする汎太平洋被抑壓大衆の反帝國主義、民族獨立鬪爭の波は、印度に印度支那に、フイリッピンに、オーストラリアに、朝鮮に、臺灣に、殘[illegible]ルに血しぶきをあげて抗爭しつゝも、飛躍的に昂揚しつゝある。このソヴエート同盟攻擊の危機日一日と切迫し、植民地解放鬪爭の波日一日と高まりつゝある時、汎太平洋民族代表者會議を開催して、汎太平洋に於ける反戰反帝戰線を統一し强化し、國際的連帶性を宣揚し共同鬪爭をすゝめることは、實に歷史的意義を有すべきことを我々は確信するものである。

日本反帝同盟中央執行委員會は親愛なる汎太平洋の反帝國主義的組織及び反帝國主義者諸君が直ちにこの提唱に應じて代表選出派遣のために適切なる處置を採られんことを希望すると共に反帝國主義、民族獨立のための大衆行動をより强力に組織し、以てこの會議に最善の挨拶と最大の支持を與へられんことを望むものである。

一九三二年七月八日

反帝國主義民族獨立支持同盟日本支部

日本反帝同盟

中央執行委員會

# ゼネバ國際反戰大會へのメッセーヂ

**我**々は日本の凡てのプロレタリアートと勤勞農民を代表して貴大會に熱烈な階級的挨拶を送る。我々は現在の時期に於て貴大會が持つてゐる偉大な役割的意義を日本の廣汎な勞働者農民の間で宣傳し、且つ反帝國主義民族獨立支持同盟日本支部が貴大會に派遣した同志增田を日本の凡ての勞働者農民の代表とする爲に活動してゐる。この活動には日本勞働組合全國協議會と赤色救援會日本支部とが特別に積極的に參加した。

**大會の同志諸君！**軍隊の力で既に中國から滿洲を奪取したばかりでなくソヴエート同盟と全極東の革命運動を砲火に依つて蹂躙する爲に大虐殺干涉戰爭を最も積極的に準備し絕へず戰爭挑發をやつてゐる、帝國主義國日本の勞働者と農民は今や太洋と大陸を距てた都市ゼネバで開かれる大會に滿身の支持を寄せており全世界の勤勞者との力强い階級連帶の精神に呼び醒まされてゐる。

**尊敬すべき同志諸君！**

貴大會の意義は戰爭に反對して鬪ふ意志を持つてゐる勤勞者を廣く全世界の隅々から糾合し、迫りつゝある帝國主義戰爭に對して國際的示威を行ふ事にある。勞働者農民の組織の代表者と企業と農村から直接大衆によつて選出された代表者のこの會議は戰爭に反對する全世界の勤勞民衆の要求を代表してゐる。

**反**戰大會は同じ都市で開かれてゐる、聯盟軍縮會議に對する全世界勤勞者の巨大な憎惡と抗議を表示するものである。軍縮を完全にサボつたばかりでなく却つてその平和主義的な僞善的な空語の陰に對ソ干涉の國際的統一戰線を擴大し公然たる大干涉戰爭準備を熱病的に促進してゐる帝國主義强盜共のこの軍縮會議に反對して、見よ！今こそ全世界の勤勞者はその階級的利益の爲に眞に國際的な統一戰線を結成したではないか。社會主義を建設しつゝあるソヴエート同盟の勤勞者と、搾取と抑壓の下にあつて鬪爭に蹶起しつゝある凡ゆる資本主義國、植民地、半植民地の勤勞者が國境を超へ民族の垣を打破して集合し破廉恥な戰爭準備の都市を國際プロレタリアートと勤勞民衆の革命的鬪志に依つて湧き立たせてゐるではないか。

**大**會が召集される七月二十八日は極度に重要なる歷史的意義を持つ國際反戰デーの直前に當つてゐる。この日全世界の勞働者農民は日本帝國主義に依る滿洲の掠奪に反對し、中國からの即時撤兵のために、ソヴエート同盟の擁護のために一齊に蹶起しストライキと街頭示威をもつて鬪ふであらう。我々日本の共產主義者はこの國際的鬪爭の先頭に立つ可き任務を自覺しその爲に全勢力を集中して鬪爭してゐる。

**大會の同志諸君！**日本帝國主義はその發展の端初から極東弱少諸民族の血に依つて肥滿して來た。封建的軍事的天皇制の日本帝國主義は一八九六年には臺灣を掠奪し更に一九一〇年に朝鮮を併合し數回に亘つて中國の干涉と掠奪を繰り返して來たのである。中國からの滿蒙の掠奪は對ソ干涉の危機を著しく尖銳化せしめた。七月二十一日の熱河攻擊とこの地方の占領は北支一帶の占領と對ソ干涉の直接的な前哨戰である事を意味してゐる。日本の帝國主義者共はかゝる行動に依つて中國とソヴエート同盟に對する國際的干涉戰爭の最先端に立つてゐる。彼は西歐からの干涉の組織者であるフランス帝國主義と緊密な軍事的同盟を結んでゐる。

**光**輝ある國際反戰デーと國際反戰大會を前にして日本のブルジョア地主的警察的天皇制は日本プロレタリアートの前衛である百九十一名の共產主義者に死刑を求刑し無期懲役と一千年の重刑を求刑した。これは革命の爆發を導きつゝある日本の勞働者農民の擡頭に對する天皇制の野蠻な攻擊であるばかりではない。これは極東の一切の民族と革命運動に向けられた干涉の挑發行爲でありソヴエート同盟に對する干涉戰爭の爲の國內政治に於ける準備である。我々は支配階級のかゝる破廉恥な反動的挑戰に對して大衆の階級的憤激を組織し之によつて共產主義者のみが如何なる迫害をも蹴つて最後まで帝國主義戰爭と干涉戰爭とを阻止する爲に鬪爭するものである事を大衆に知らせる事が出來たのである。日本の左右の社會ファシストは帝國主義的殺戮掠奪行爲が現實に開始された昨年の九月十八日から直ちに帝國主義戰爭の露骨な擁護者、使嗾者として立ち現れた。彼等は帝國主義戰爭反對の見せかけのスローガンをなげ捨てたばかりでなく更に日本民族の生命の爲に中國の掠奪とソヴエート同盟に對する干涉戰爭が必要であると宣傳してゐる。

**我**々日本の革命的プロレタリアートには最も具體的に差しせまつた實踐的任務が課せられてゐる。それは廣汎な勞働者農民を帝國主義戰爭に反對する大衆的な英雄的行動に動員する事である。我々はかゝる大衆的動員に依つて中國とソヴエート同盟に向けられてゐる一切の干涉準備と冒險的な挑戰行動を粉碎しなければならないのだ。而も我々はこの樣な英雄的鬪爭に向つて成功的に前進しつゝある。勞働者と農民の益々廣汎な層が戰爭に對して革命的に醒め屢々戰爭に反對する大衆行動に蹶起しつゝある。

最後に、**親愛なる大會の同志諸君！**我々日本の凡ての勞働者と農民は、日本帝國主義の滿蒙掠奪戰爭開始の直後から諸君がロンドン、ベルリン、ワシントン、ニューヨーク、シドニー等に於ける日本帝國主義の大使館、領事館に對する滿蒙掠奪反對！のデモ、或ひはまたロンドンの港灣勞働者、ハンブルグの支那人船員、ポーランドのスコダ軍事工場の勞働者等によつて鬪はれた武器の製造及び輸送に對する鬪爭等々、日本帝國主義强盜共に對する我々の鬪爭に對して示された諸君の熱烈な支持と援助に對し心から感謝するものである。

**我**々は我々の鬪爭に對する諸君のこの階級的國際連帶による熱烈な援助に對し、帝國主義戰爭打倒、軍事的天皇制打倒の鬪爭を强化し、國際帝國主義の最も反動的な一角を打倒することを以て應へるであらう。

帝國主義戰爭反對！中國からの一切の帝國主義者の軍隊と軍艦の即時撤退！ソヴエート同盟を脅威する帝國主義者の干涉準備を粉碎せよ！

中國革命とソヴエート同盟を守れ！

國際反戰デー萬歲！國際反戰大會萬歲！

一九三二年七月二十五日

日本共產黨中央委員會

# 俺達窮乏農民を救濟しろ！
# 闘爭各地に起る

**この闘爭の中に「赤旗」を持込み工場勞働者を中心に農村細胞を打ち建てよ！而してこの闘爭を全國的な革命的闘爭にまで導け！**

天皇資本家、地主共に對する救濟要求の闘爭は今や全國各地に續々と起りつゝある。全農全國會議の戰闘的農民の指導の下に、或ひは自然發生的に、農漁民の窮乏が日毎に深刻化するに隨つてこの闘爭は天皇の官憲の血眼な彈壓にも拘らず、資本家地主共や赤松の國家社會黨、安部、麻生の社會大衆黨の犬共の陳情運動ではなしに、暴動的な力強い大衆闘爭として闘はれてゐる。明らかに大衆の不平不滿は爆發しつゝあり、革命的昂揚は急速に成長しつゝあるのだ。我々はこれをより廣汎な、より大衆的な闘爭にまで導かねばならぬ。

この闘爭の中に「赤旗」を持込むこと、工場勞働者を中心に強固な農村（部落）細胞を建設しプロレタリアートが直接にこの農民の闘爭を指導すること、かくしてのみ我々はこの闘爭を本當に全國的な革命的な闘爭にまで發展さすことが出來るのだ。

# 村の共有金二萬圓を分配しろ！
## 新潟縣庄瀨村に起る闘爭

新潟縣中蒲原郡庄瀨村では六月來不況救濟事業だといつて村道の擴張工事をやり出したが、この費用が、五十年前からある村共有地八町歩の小作料を積立てた金、約二萬圓であることを知つた庄瀨村の村民達は「村道の擴張など今必要ない、そんな金があるなら村に食へない者や税金滯納處分まで受けてゐる貧窮者が大勢居るから共有金二萬圓を村內の二八〇戸に分配しろ」と去る七月十六日百五十餘名で大衆的に役場に押かけ遂に村當局をして道路擴張を取消させ、元氣一杯で引上げたが、十八日には更に全村の兄弟が連名で「即時共有金を分配せよ」と決議文を突つけ斷乎として闘つてゐる。

# 拂下米をただでよこせ！
## 二百數十名の農民役場を襲撃

先日から「村の基本財產で拂下米をたゞでよこせ！」と要求し、窮迫した村民大衆の先頭に起つて飯米闘爭を闘つてゐた栃木縣鹽谷郡熱田村の全農支部では去る三十一日、芳賀その他の各地區から約二百の應援を得て村役場に押かけ、即時實行を要求したが奴等は官憲とグルになつて聞き入れぬため憤激した農民たちは更に役場を包圍し村長等を袋叩きにした。官憲は時こそ到れりとばかり四十餘名の農民を檢擧し飯米闘爭を壓殺しやうと企らんでゐる。

## 救濟事業を起せ！
### 村税は三ケ年延期しろ

岡山縣勝田郡豐並村馬桑部落の農民は山間部落のため飯米殆んどなく餓死に瀕してゐるが、代表者二十名は去る十九日開會中の村會に押しかけ「俺達は食物がないから事業を起して救濟して呉れ、村税は三ケ年間延期してくれ」と要求して傍聽席に頑張り數名の官犬の脅しにもめげず返答を迫り奴等を震へ上らせた。村長、村會議員共は「政府や縣への陳情運動をしてゐるから、暫く我慢して呉れ」と拒絶しやうとしてゐるが、農民はあく迄闘ふと意氣ごんでゐる。

## 山形縣下に
## 金融恐慌

六月末山形縣下に銀行取付から金融恐慌が起つたが、天皇政府はこれが外部にもれて大衆が動搖し全國的に波及するのを恐れ記事を差止めてゐるので眞相が分らぬ。山形の同志は必ず直ぐ通信を送れ！かやうな場合諸君は「俺がやらなくとも誰かゞやるだらう」といふやうな卑屈さをかなぐり捨てゝ必ず通信を送らねばならぬ。

## 一俵三、四圓で
## 青田の賣買續出

秋田縣由利郡の山[illegible]農家は殆んど娘といふ娘は賣り盡して了まつたが、飯米はとつくに田植前になくなり、今拂下米を買ふにも金がないといふ有樣で、そのため、一俵二圓三十錢から四五圓見當で青田が押買されてゐる。玉木村では四圓五十錢で賣買された。同じ秋田の凶作地方でも食ふ米がないのに今から青田を賣つてゐる。新潟でも[illegible]方の一俵三四圓見當で取引されてゐる。又

**鹿兒島**縣永野村では田植手に入つても肥料が買えぬため、借入れることにしたら市價三圓の骨粉か四圓五十錢といふべら棒な値段で押付けられ、その上、月一割二分の利を強要されてやつと間に合せることが出來たが、田植が濟むか濟まないに早くも飯[illegible]窮し青田を質に入れて[illegible]借金し一五合買ひ、生命をつないでゐる。全く食ふ物を失つた百姓が最後の秋にとれる筈の青田まで賣つて了つてはもう本當に餓死だ。

**同志諸君！**すぐに起つて死に瀕せるこれらの人々の先頭に起ち憎むべき吸血鬼共に對して斷乎として闘へ！借金は棒引だ、小作料の支拂なんて眞平だ！

## 全農青年部
## 製糸女工の爲に闘ふ

岡山縣高梁町松山の原田製糸工場ではこれまで二百餘名の女工を朝六時半から午後五時半まで十一時間も酷使してゐるが去る七月十三日からは更に一時間延長し三十錢の賃銀で無茶苦茶に搾取してゐるが、會社ではこの事が世間に知れるのを防ぐためには女工に時間を知らさぬことが一番よいと「冗費の節約だ」と工場の汽笛やサイレンを止めてしまつた。これらのカラクリを知つた全農青年部高梁支部の同志達は、動物的搾取を受けながら失業するの怖ろしさに止むなく默つてゐる製糸工場の姉妹達の要求を取上げ、勞働強化反對を叫んで早速工場主のところに押しかけ抗議を持込み、姉妹達を奮起させうとバリく闘爭してゐる。

## 天皇のお聲がゝりで今度は
## 「自力更生」運動起る

栃木縣安蘇郡農會は七月廿三日一般的緊急警告を各農家に發し、自給自足と農產物の販賣統制を主眼とする「自力更生運動」に轉換する事を聲明した。又群馬縣山田郡の町村農會長會議は農村の救濟運動は以後一切行はず農會の研究機關を設けて自力更生の手段を講ずると決議した。廣島縣甲奴郡の各町村の農事[illegible]は廿二日自力更生策を協議し、賀茂郡下五ケ村の練習學校聯合品評會では生徒に自力更生を決議させた。「農村救濟」の臨時議會を開くからとダマしておきながら、今だに目算も立たぬので、今度は手をかへて「排外主義」「愛國主義」を猛烈に宣傳する精神運動でゴマカそうとしてゐるのだ。俺達は今では、「自力で更生する」ことも出來ぬ程天皇とその一味共から搾られて了つたのだ。俺達を救濟しろ！の闘爭を起して奴等の「自力更生」運動を叩きつぶせ！

## 戰爭煽動の爲の
## 「自力更生」の假面を剝げ！

**首相**齋藤はこの頃旺んに「自力更生」を唱へてゐる。製糸資本家とその融資銀行を救ふ爲に八億の金を支出し、軍需工場、船舶、鑛山資本家に數億の補助金を與へ、更にブルジョアジーの海外侵略、市場獲得の爲に十億の軍事公債を行つてゐる反面、勞働者農民は自力更生しろと云ふのだ。どう云ふ意味かと云ふともう資本家地主側へまはす金と戰爭費だけで國家財政は赤字だ。勞働者農民がどんなに騒いだつてそつちへまはす金は無え。だから勝手に働いて食つて行け。これが自力更生の御託宣の眞意だ。

**では**働らく仕事があると云ふのか。來る第六十三議會では前議會の口約で「國民生活の安定」を第一に問題にする筈だが、其後の政府案は（よく覺えておけ）一日五十錢人夫も五日にやつと一回ありつく厚顏無恥の世界にも、類例のない欺瞞的農村救濟（例の土木事業）だけだ。仕事も與へないで自力更生——一生懸命働けとは何事だ。だが、勞働者農民諸君、奴等はこの自力更生の聲で實際のところ何を目論もうとしてゐるのか。それは戰爭強行の爲の無[illegible]

**諸君**を低賃銀、劣悪待遇、徹夜作業の虐殺的強制勞働下に泣き、また諸君を食糧欠乏に惱らし、堪ゆべからざる最惡の條件に於て、米、麥、その他主要食糧の生產に酷使しようと云ふ肚なのだ。強盗政府の自力更生の宣傳は、對ソ干渉戰爭の爲の精神的準備の一切の計畫——國民精神作興、國難打開等々の運動と密接に結びついてゐる。

## ベルリン勞働者から
## 日本の勞働者農民へ！

一九三二年六月十二日國際**連帶**デーにカルルス廣場へ集つたベルリンの勞働者は、最も反動的・掠奪的な帝國主義者に抗して斷乎たる闘爭に立つてゐる日本の勞働者農民に熱い、**同胞的闘爭の挨拶**を送る。滿洲の廣大な地域を暴力で占領し、上海で爆彈と榴彈とで中國の勞農、老幼男女を虐殺させた日本帝國主義者は、中國革命と勤勞者の祖國ソ同盟に對する一歩進んだ戰爭を用意してゐるのだ。

吾々は又昨年十月に創られ東北地方飢饉救濟のため國**際勞働者救援會日本支部**の大衆組織建設のために働いてゐる**日本勞農救援會**に特に挨拶を送る。

**日本の階級的兄弟姉妹諸君！**

諸君は世界の抑壓者に抗する被抑壓者の闘爭の最も重要な戰線に立つてゐる。諸君の戰線を結集し、勞農救援會へ大衆的に入れ！組織農村に勞救の班を創れ！

吾々ドイツの勞働者も偉大な闘爭に臨んでゐる。ドイツ資本家大地主、及びそのペーペン政府は、流血の支配を打建て吾々を對ソ戰爭に導かうとしてゐる。吾々はかゝる計畫に對し決然と闘ふであらう。

諸君の闘爭と吾々の闘爭とは、世界帝國主義反對、ソ同盟擁護、資本家的帝國主義的桎梏からの解放のための共同の闘ひだ。日本の社會民主主義者がいかに國際主義を踏みつけようと、勤勞者の**國際連帶**は永遠にあるだらう。それは食と仕事、自由と社會主義を吾々に與へるのだ。

**日本の同志諸君！**勞救を強めよ！日本及び世界帝國主義とその戰爭を倒せ！ソ同盟と中國革命を守れ！全被搾取者の國際連帶萬歲！

## 會員五千人獲得運動を
## 闘ふ勞農救援會
### 全黨員は積極的に參加せよ

**中國**大水害に對する國際的救援を機として大衆的に建設された勞救準備會は勞働者農民の[illegible]及び彈壓と饑餓的搾取に對する闘爭を支持して大衆的擴大強化に向つて闘ひつゝある。昨年の凶作に天皇政府の「救濟」が地方銀行や地主に向けられ、「救濟」米が村會議員の喰物になつてゐた時、漸く結成されたばかりの日本勞農救援會は千數百圓の金を勤勞農民に手渡した。「失業者の家」も東京大阪に設立されんとし、ストライキ小作爭議の救援も實行されてゐる。日本勞救はこの活動を更に強化する爲め今や「組織確立、會員五千人獲得運動」を闘つてゐる。

**いふ**までもなく勞救は政黨政派を超越して廣汎な大衆を含む組織である。共產主義者は進んでこれに參加しその中で勞働者農民の提携を實現しなければならぬ。全勞働者農民は勞救に入れ！我黨員はその中で精力的に活動せよ！勞救「組織確立、會員五千人獲得運動」の先頭に立て！

（宛名、東京市神田區同朋町三　日本勞農救援會[illegible]）

## 反戰小說
# 村の事件（5）
高山鐵

〇

號外が出てから一週間ほどした日。田に出てゐた小作がフト顏を擧げると、村道を赤い皮の鞄をさげた役場の小使が、小學校の生徒がかぶるやうな帽子を阿彌陀に頭の後の方にノッけて歩いて行くのが見えた。小作達はギョッとして腰をのばした。時が時だつたので、若しやと思つた。どの小作も税金はウンと滯つてゐるので、さうでなくても役場の小使を見ると、[illegible]イヤな顏をしたが、今はそれどころではなかつた。

「コーら、健！」

軍隊から歸つてきたばかりの息子を持つてゐた父は、向ふの田で腰を二つ折りにして働いてゐる伜に聲をかけた。

「ほら見ろ！」

伜は鍬を持つたまゝの手で村道の方を指差した——「役場の使さんが來たどオ……」

それを見た息子は、遠く離れたこつちからでも分る位顏の色をかへた。

〇

その日、畠からの歸り、宮田と同期の衣川が一緒になつた。二人は何時もとはちがつて不氣嫌だつた。宮田は途々唾ばかり吐いてゐた——

「惡いときに又始まつたもんだな……」

「戰爭をやりたいと思ふ奴だけ勝手にやればえゝにな！俺ア又上官の奴にコヅキ廻はされるかと思へば、嫌になる」

宮田は又唾を吐いて、

「そんな事どうでもえゝよ、それよりや、今俺ら引ッ張り出されたら、家どうなる！」

「みんな干ぼしさ」

衣川は却つて冗談みたいに云つた。

二人はそのまゝ暫らく默つて歩いて行つた。

「足の一本でも失くして歸つて來てみろ、この節の小作の何處の家でそんな餘計者の口が養えるって！引ッ張り出す時ばかり切張り出して置いて、後は知らん顏だ——まァそうなつたら首でも吊るかな」

「百姓つてよく出來てる！」

「今迄戰爭やつて百姓の暮しの樂になつたことなんか一度もないんだ。日本の國では儲けの少くなつた三井、三菱が滿洲あたりに工場でも建てゝ、貧乏人を搾り直す爲なんだ」

「理窟は知らないども、おへへ、、、」

宮田は何か考へてゐたやうに、

「須田サン歸つてきたの知つてるか？」と云つた。

「えゝや」

「あれ社會主義者かな？昨日會つたら、ロシアの勞働者や百姓はいくら他の國の兵隊と戰爭したつて、それアみんな金持のためばかりで、自分達の生活が苦しくなるばかりだからッて、金持をやッつけて、[illegible]らくもの國になつたんだつて話してゐたよ。——だからこの組合などが先頭に立つて、[illegible]國風にやらないとお前ら達犬死して、一家はどのつまりは食えなくなつて首吊りをするのが落ちだつて云つてた……」彼は一寸間を置いて「本當かなア？」と云つた。

「さア、そんな事もよく聞くけど。又さうでないつて云ふ奴もゐるよ。嘘ばッかりだつて！んでも、何時だつたか東京にゐるロクさんから送つて來た本見な——」

「あ、何んて本だつたか、ロシヤの文だとか云つた……

# 今すぐ赤色在郷
# 「軍人會議」を開け
## ——農村における反戰運動の經驗から
××生投

一

これは勿論貧弱な一經驗といふより一つの試みである。けれども世界戰爭が益々巨大な形ですべり込んでをり、對ソヴエート同盟干涉戰爭が日本帝國主義を先頭として進められ在郷軍人の大半は禁足を食はされ、奴等の犧牲として明日にも戰地に送られやうとしてゐる時、この小さな一つの試みも重大な意義を持つと思ふので取敢へず全國の同志諸君に報告し、諸君の批判の下にその幾部分でも實踐の上に生かされんことを望むものだ。

二

昨年の十一月、それは日本帝國主義軍隊が滿洲一帶に掠奪の砲煙を靡かせて居り、更に第二段の上海總攻擊に移る二ケ月前である。我々の地方の第九師團は諸君の知る通り一月下旬から二月にかけて上海に總動員し、中國の兄弟に砲彈と血の犧牲をしたのであるが、我々は十一月頃既にそれを感づいてゐた。それがためにこの赤紙一枚來れば明日にでも家を捨てゝ屠殺場に行かねばならぬ農村の在郷軍人の間にはいろんな動搖が起つて來た。

昨年は我々の地方も東北に劣らぬ凶作であり、默つて喰へさうな農民は一人もない。それなのに一番大事な働き手を今戰地に奪はれたら後の家族がどうして食つて行けやうか？といふ心配が動搖の原因であつた。或者はヤケになつてどうせ喰へないのなら戰地に行つて死んだ方がましだと公言する者もあつた。しかし不安は全部の人の頭を支配してゐたのであつた。

だがこゝで注意しなければならないのは、貧農ならば誰でも戰爭をやれば將大損害を受けるのであるが、しかし直接「オレは戰爭に行かんでも濟む」と思ふ者はこの心配の度が低く「戰爭をやれば景氣がよくなる」といふ怖むべき帝國主義者共の言葉によけいに乘つて居たことと、戰爭が始まれば直ぐ引張られる現役歸りの豫備のバリ〱だとか其の家族が戰々恟々としてゐたことだ。

我々がかゝる試みをやつたのは一に農民組合の中心人物が成績のよかつた現役上りの在郷軍人が大方なのだからである。我々の間でこんなことが問題になつた。「戰爭は資本家地主のためにやるので、オレ達は反對だ。戰地では銃を逆に向けねばならぬといふことも知つてゐる。だがオレ達はまだ一ぺんもやつたことがないし、どうして反對すればいいか、お互にハッキリしてをらぬ。こんなことではイザといふ場合には間に合はぬ」「兎に角全農には戰爭がはじまれば直ぐ引出される者が澤山ゐるのだから一ぺんそんなものだけ集つて相談して見やうではないか」といふことになつた。

それで私はすぐ、日は確かにおぼえぬが十一月初旬だつた。××地區で集合をかけた。同日十二三人集まるはづだつたが呼び出しがウマク行かなかつたので私を加へて五人しか集まらなかつた。其の色分けは

豫後備上等兵　四名
翌年入隊する者　一名

であつた。

三

そこで戰爭切迫の情勢が討論され、ソヴエート攻擊が先に來るか、アメリカとの戰爭が先かといふやうなことが論議されたが、要するにそれは分らぬといふことになり、何れにしても戰爭がはじまるが、その時オレ達はどうするかといふことに話が進められた。戰爭に反對し內亂に導くには、軍事工場のストライキ、軍事輸送の阻止、稅金不納、軍馬徵發拒否等をやればいいが、俺達軍人はどうなるか、本當に戰爭を妨害しやうと思へば俺達軍人も一人も戰地に行かずに頑張るのが正しくはないか、軍事工場はストライキをやれ、軍需品は送るなと云つて、兵隊だけは行け！と云ふのは變ではないか！といふことが大分問題になつた。

だがしかし戰地で實際にオレ達がウンと戰ひ鐵砲を逆にして帝國軍隊を破壞しなければ勝てないのだから、オレ達は兎に角銃殺を覺悟で戰地に行かねばならぬ。若し途中で銃殺されそうだつたら、兵營の中でも、船の中でも直ちにアジをやつたらいいだらう。そこで若し殺され、大衆が立たなくても其の眞劍さを見てゐるから後で必ず起ち上るだらう。（ここの五人の中三人までは反戰主義者だといふことは公然と知れてゐたから、こんなことが問題になつた）

それからオレ達だけでは駄目だから動員が下るまでこの事をもつと廣汎な大衆に知らせ、準備をしなければならぬ。そのためにこの次には集められるだけの在郷軍人を集めて大衆的會議をやらうと決めた。何しろ農村青年の八九割までは在郷軍人に籍があるのだからウマク行けば素晴しい成績だ。是非やらう。集まるかどうかと危ぶんだものもあつたが皆心配してゐることだから大丈夫集まると云ふことになつた。

そこでしかし集つた人達をどんな形式で組織して行くかといふことで、一人は反帝同盟でやればどうだと云つた。だが「集まる人はたゞ戰爭にやられるのがたよらないといふことで贊成するのだから、それを反帝同盟といふ一定の組織にあてこむとなると成功しない。だからこれはそれだけの目的の組織にして、赤色在郷軍人會ではどうだ」といふ意見が出、それがよいといふことになつた。

そしてこれを全縣的に全國的にやらねばならぬ。そのために會議の名で檄を出さうといふことで解散した。

四

かくて我々は第二の大衆的會議を小作爭議の渦卷く中に開くべく準備を進めた。だがとたゝぬ間に大彈壓に見舞はれ戰闘的分子はことごとく逮捕され、何も知らぬ農民まで百餘名檢擧され、我が縣下のみならず九師團下一齊に、翌年の一月まで左翼分子の檢擧が續いた。かくて兵士と農民の唯一の味方である同志が獄の中で白テロの血を浴びて呻吟してゐる間に、兄弟達は相談する者もなく地主の萬歲の聲に送られて戰地におくられたのだ。

上海に於ける九師團下の兵士大衆が上官の命令に對しては常に反抗しながらも、積極的な行動に出でられなかつたことの原因の一つは、我々のこの赤色在郷軍人會議の計畫がその緒につかぬ間に破壞されたことにある。

**全國の同志諸君！**全國の動員を目の前に控えてかゝる運動を小作爭議、飯米闘爭、農委運動と結びつけて起すことが絶對に必要であると思ふ。在郷軍人だけの特別の組織を持つことは誤りであるといふ同志もゐるが、私は名前は赤色在郷軍人會であれ何であれ明日にでも天皇資本家地主共のために命を落されやうとしてゐる俺達の兄弟を團結させソヴエート攻擊の強盗戰爭を粉碎し、天皇を打倒するためにかゝる會議と組織を持つことが絶對に必要であると考へる。

**同志諸君！兄弟諸君！**これを見て批判し正しいと思つたら批判を送る前に先づ行動から先に起してくれ。そして同時に一層素晴らしい經驗と批判を送れ！

# 農村に於ける
# 同盟細胞のために
# 黨員は積極的に援助せよ
土村眞次

一

勤勞農民青年が全農業從業者中に占める割合は二六・五%（三七五萬）で之に十四歲未滿の農業從業者を加へると三〇%に達する。更に勤勞農民の中に於ける比率は四七%に增大する。彼等は七、八歲の頃から草刈、子守等をやつてゐる。貧農民のプロレタリア化は青年を工場勞働者、鑛業勞働者、其他の賃銀勞働に從事せしめ、又は出稼ぎする成人に代つて一家の農耕を主宰せしめる。彼等は農業勞働の重要な部分を占め、且つ二重三重の抑壓に惱む最大の苦惱者の一人である。彼等は又農村に於けるプロレタリア要素の重要な部分である。

これらの事實は、農業に於ける青年の地位を重要ならしめるものである。殊に小生產者意識の濃厚な農民の中への獲得の活動に於て青年を闘爭に參加させ共產主義的教育を施すことは實に重要な意義を持つ。同盟こそこの仕事を受持つのだ。軍隊の八三%が農村青年から成つて居り、青年團、青年訓練所等のファッショ的大衆團體がこゝに主要な構成の基礎を有するといふ事實によつて益々重要となる。

同志諸君は同盟の必要と役割、殊に農村に於て同盟の援助なくして強力な黨活動は困難であることを充分に理解せねばならぬ。

現在同盟は農村に殆ど細胞を持つてゐない。未だ大衆的な組織として強力な活動を行つてゐない。併しこのことは同盟の不必要を證明するものではない。同盟は勤勞青年の大衆的な闘爭教育組織である。[illegible]

二

勤勞青年諸君は各地で農民の闘爭に於て重要な役割をつとめてゐる。新潟古田の立禁反對の大衆的闘爭に於て、秋田や山形の税金借金證文棒引闘爭に於て、或は長野の[illegible]値下、沖繩大宜味村の村政の闘爭に於て、戰闘的な青年諸君は全農民の信頼をうけて勇敢に闘つてゐる。彼等は又秋田の若衆（借金等のカタに地主に年何俵で賣られる）の夜仕事廢止、待遇改善の要求、長野や奈良等の青年團に對する闘爭、三重の結婚に伴ふ虚禮廢止闘爭等々の青年の獨自の要求を闘つてゐる。又、埼玉縣[illegible]の爭議、三重、長野の失業者の闘爭、長野の女工不拂反對闘爭、奈良のバス、五條製絲の應援等々勞働者との共同闘爭は青年が中心になつてゐる。同盟はこれらの闘ひつゝある農村青年に對して組織的に之を確立しないのみならず、政治的にも亦制限されたものである。一方ブルジョアジーは、新聞、ラヂオ、講演等あらゆる手段でファッショ的な宣傳、好戰的、反革命的[illegible]四十名[illegible]

は青年團十個で千人を動員して戰爭示威のため愛國行進を行つた。同盟は、其他の青年組織を指導してかゝるファッショ的政策及びその團體を粉碎し得ないでゐる。とは云へ全農全國會議青年部の活動的成員を中心とする農村に於ける革命的勤勞青年は、其青年に對して熱心な支持と期待を持つてゐる。それは[illegible]「無產青年」に對して大きな支持を示してゐることによつて明かである。

同盟は全縣的に再建を要求されてゐる。同盟中央執行委員會も同盟再建——企業細胞を基礎に全組織を確立し、全國的統一的指導を確保することを以て、當面の任務たることを、凡ゆる機會に宣明した。現在同盟が勤勞青年の間に深く食ひ込み、その闘爭を統一的に指導するため最も重要な役割を持つてゐる中央機關紙「無產青年」の活版四面週刊[illegible]カムパニアを二ケ月間で[illegible]再建の具體的着手に前進——遂行すべきことを提唱し、同[illegible]つゝある。

其の農村に於ける任務は、多くの場合街頭的である——といふよりフラクと細胞を混同してゐるといふ方が適切である——組織を部落に於ける細胞に再組織すること、及び十分な條件を備へながら中央との連絡を切斷されてゐるために進退に迷つてゐる地方に、下からのイニシアチーフによつて細胞を建設させ指導を確立することゝなるであらう。特に全農青年部其他の青年組織に活動してゐる革命的貧農青年は急速に細胞に結集されねばならぬ。かゝる部落細胞は即時全勤勞青年の間に大衆的な活動を開始し、彼等の日常生活と共に生活し、その獨自の要求、希望を取上げつゝ部落の一般的闘爭に青年を參加させ青年大衆を訓練して行かねばならぬ。これは「無青」カンパと緊密に結合し、その成功的遂行の基礎をなすと同時に、從つて同盟大衆化を可能ならしめるのである。

三

農村に於ける黨員は、この「無青」カムパニアを積極的に援助し、同盟細胞建設に對し親切な指導を與へねばならぬ。從來の「同盟は同盟、黨は黨」と云つた態度は即時捨て去らねばならぬ。

我々は茲に二つの地方の指導的同志の例を引かう。N地方の細胞會議に於て、或若い同志が「共產青年同盟の組織を多くの青年大衆が要求してゐるから是非作らねばならぬ自分はこのために活動しようと思ふがどうか」とのこの正しい提案に對して指導的黨員は云つた「同盟は黨とは別だんだから我々はそうしたことを問題にすることは出來ぬ」と。又ト地方の同志は「俺は黨の關係で上京した、同盟のことは一應聞いていつて同盟のキャップに傳へればよいのだ」と。これが我黨の指導的地位にある同志の態度だ。これはこの二地方の同志のみでなく、未だ黨全體の生活の中に殘存する、青年運動及び同盟に對する無理解、日和見主義の殘滓である。

四

黨員の青年運動に對する無理解と同盟に於ける青年前衛主義とが從來の青年運動を沈滯せしめてゐたのである。かゝる態度は直ちに克服されねばならぬ。黨員は農村に於ける當面せる前述の任務を理解しそのために積極的に活動せねばならぬ。黨員は、同盟員と協力して貧農青年、青年勞働者及び中貧農青年の日常要求を支持しその闘爭を激發し、自らの動員する闘爭へ大衆的に動員させ、全勤勞農民、全勤勞青年を含めて選民委員會を確立し、同時に青年の獨自的要求とイニシアチーフを發揮させるためその中に青年委員會を確立せしめ、この闘爭を通じて部落を基礎に同盟細胞建設を援助せねばならぬ、特に未だ同盟細胞のない地方に於て、部落を基礎に細胞を建設すること、全會青年部の活動的分子をして十分イニシアチーフを發揮させ下から自發的に細胞組織に着手せしめ之を中央に紹介する仕事を自分のものとして行はねばならぬ。

このことは「無青」の四面週刊カムパニアと赤旗日刊カムパニアとを結合することによつて比較的容易になされ得る。即ち黨細胞は赤旗カンパに動員されてゐる青年を中心にして、之と結合して「無青」カンパを起して行き、無青四面週刊期成會を大衆的に組織してゆかねばならぬ。これらの中に同盟は常に細胞を結集し同盟生活を豐かなと同時に常に部落の青年生活の世話役として、闘爭の先頭隊として活動し、全勤勞青年の間に大衆的な活動——宣傳煽動組織——を行ひ、同盟細胞の動員する仕事——闘爭、文化活動、無讀書會、基金募集、通信員活動、ピクニック等々——に參加させ、同盟及び「無青」に對する理解を與へ、同盟の活動に參加させ、期成會及び細胞に獲得して行かねばならぬ。黨員は、同盟のある所では之を扶け、それが直接部落へ、勤勞青年の生活の中へ入つて行く樣に援助し、ない所には、自ら之を組織するために、無青カムパニアを赤旗カンパと結合して遂行して行くことを重要な活動の一つとせねばならぬ。

# 小作爭議調停に
## ——對する闘爭の一經驗
山添茂

栃木縣全農熱田支部は昨年度の小作料の六割——八割減免を要求して闘つて來た所、地主共は共同戰線を張つて逆に小作人に攻擊を開始して來た。組合側はその間あらゆる手段を盡して闘つたが奴等は遂に小作料請求の調停を宇都宮裁判所に提起し、その第一回期日は五月十七日熱田村役場でやることに決定した。

**現在**の農民大衆は小作調停の本質を實際に於て知つてゐない。然し資本家地主共の作つたものだから信頼出來ぬ位のことは知つてゐるのだ。そこで十六日晚午後八時から集會を開いた。集まつた者組合員二十名外に婦人部五人位だ。

先づ十七日の調停を如何なる方法で戰ふかゞ問題にされた。これは單に熱田村、狹間田村だけの問題でなく全栃木縣の小作人の問題だから吾々は凡ゆる手段を以つて闘はねばならぬと決定した。

決定された事項は左の如くだ

1、前記の事情からして絶對に大衆行動で進まねばならぬ。それには支部組合員は勿論、婦人部、青年部、全組織大衆をも動員し參加させねばならぬ。その準備として青年部を直ちに部署につけ活動を始めること。
2、小作人側の氣勢を揚げる爲めに役場までは大衆的デモで押しかけること。
3、各自の辨當を廢して炊出しをやること、それには各組合員は米一升薪若干づゝ明朝事務所まで持參すること、其の炊出しは婦人部にやらせること。
4、當日の總指揮と會場內の指揮者の決定。
5、當事者と大衆との連絡の爲、又組合大衆其他に用件あつた場合に備へる爲のレポターを決定。
6、如何なる少さな問題でも決して少數の人々で決定しないこと、必ず大衆討議によつて決定すること。
7、當日は必ず警察の犬共が來るにきまつてゐる。之等に對しては決してテロを加へないこと、（之は未組織は云ふまでもなく組合員さへも調停がどんなものかを

（第六面へつゞく）

（第五面よりつゞく）

知らないから調停を充分バクロしたい爲にだ。）

8、交涉員の決定、交涉係、決定してあるが單獨決定けならぬ。必ず大衆的に討議すること。

以上の如く決定して後座談會を開いた。そして二三の法と調停法の話をし、最近の問題、即ち十五日犬養が殺された事件は如何に農民に對して重要であるか、それはファッショの危險を具體的に說明したものだ。この話終つて散會した。

**十七**日は天氣よく農民大衆は野良着のまゝで支部事務所に集つた。五十名餘のおやぢ組合員と婦人部二十數名。其他各地區並に未組織から應援に來たので計九十名位そこで前の晚の集會で決定した事項を充分徹底させる爲め二三の注意が述べられた。スパイの奴がやつて來たが大衆の威力に恐れて何も云へず頭をペコ〳〵下げて只樣子を見てゐるだけだつた。だが此の時、奴等を家の附近、然も皆にこれからの闘爭の注意と行動を話して居る時に入れたことはまづいと思つて早く出て行くように仕かけた。そして此のそのうちに判事から早く來て見れと役場の小使を通じて申込んで來たが吾々は組合側の豫定時間までは行く事が出來ぬとて彼等を追ひ返した。十時過ぎに婦人部の炊出部を殘してデモで全部役場に押かけ交涉員を先頭に、調停を公開させよ！暗黑裁判絕對反對等々のスローガンを叫んで、**判事**に押し迫つた。奴（判事）は此の勢にびつくりし「どうか皆靜にして下さい、調停法は當事者だけと決まつてゐるのでそんな澤山の人が來られては困る」と云ふ。官犬共は大手を擴げて入場を妨害した。交涉係は「今日は小作調停だ、地主と小作人とが話をするのだ。それを判事が居て仲裁するのだから警察の人に用がない筈だ。役場から出て貰ひたい」と云つて奴等を追出してしまつた。（大衆は團結してやれば何でも出來るものだ、一人一人でこんなことが出來るものではないが矢張り團結は力だと云ふことを知つた。だが此の時の指導者が此の直接警戒の任に當つてゐる天皇の警察權力を團結の力で蹴飛ばした事を、具體的にもつと力强く話さなかつたのは惜しい。）

**かう**して奴等ポリ共を表に追ひ出して置いて、同志達は大衆的に公開させろ！と要求した。判事はそれでは補佐人として二人認めると云ひ出した。組合側は調停なら小作人と地主と言分を充分に話さねばならぬ。それなのに調停委員は皆地主から出て居て、小作人から一人も出て居ない。どうしても公開と委員を五分五分に認めろと要求して頑張つた。そのため判事はそれでは補佐人一人と調停委員を一人認めると折れたが組合側ではなほそれ位では駄目だ、調停委員を半々と補佐人を三人位認めろと飽まで頑張つた結果遂に調停委員一名と補佐人三名を認めることゝなつたのでこの事を農民大衆にはかつた處今日はまあそれ位にして**許し**てやれと意見が決まつたので金田德作君を調停委員に齋藤敏夫君、砂岡、小野の三君を補佐人に滿場一致決定した。此の間約三時間よく闘つた。（始めの調停としては可なりの成績であつたが然し大衆に公開させるまでに闘はなかつた事はまだまづかつた委員、補佐人に選ばれた人達は皆縣聯の委員長代理と書記及支部長等をして居る人だ）かくして組合の同志達は調停委員一名と補佐人三名を團結の力で戰ひ取つたのだ。

**婦人**部は握り飯を山の如くとお茶を運んだ。大衆はこの婦人部の活動に氣勢を揚げに飯を喰ひ始めた。この時官憲は外で中食も取らず空腹をかゝへてブツ〳〵小言を言ひて居たが大衆は奴等を尻目にかけ、お互に氣焰をはき、力合せて次の闘爭を準備した。

午後二時から調停は始まつた。地主は二割を主張し小作側は八割を主張して頑張つたが遂に纏らず判事は五月末日に二度目の調停を宇都宮でやることを主張した。だが組合側では五月末は田植時だ。呑氣なことをやつて居られぬ。田植後にしろ。場所は熱田村役場だ！と要求、その通り決定して一同は又デモで役場から引き揚げた。（この期日を今少し延ばしたかつた。そうすれば田植や除草が終つてしまひ、もつと多くの大衆を動員して奴等の度膽を拔く事が出來るからだ。）

**附記**　以上僕は一つの闘爭經驗として大衆的に闘はれたこの調停裁判に對する闘爭をごく情報的に書いた。闘爭はたとひどんなに小さい問題であらうとも凡て大衆的に闘はれねばならぬ。殊に法廷闘爭は少數では駄目だ。たゞ團結した俺達の大衆的な力のみがブルジョア、地主的＝警察的專制的天皇制の抑壓機關である法廷での奴等との闘爭を俺達の勝利に導くことが出來る。熱田村の闘爭は不充分ではあるがこの事を實證してゐる。そしてかくの如き大衆的な法廷闘爭の展開は、また農民委員會運動の激發なくしては不可能である。そこで我々は現在裁判にかゝつてゐる問題、（熱田村の場合には小作料減免）が一部組合員だけの問題ではなく全農民大衆の問題であることを親切に精力的に說明し、全大衆をこの問題の闘爭に動員しその中で更に具體的な事實を擧げて「天皇の名に於て」行はれる裁判の正體をバクロし、天皇に對する農民の幻想を粉碎するために努力しなければならぬ。だが之れらはこゝでは不充分にしかやられなかつた。

（**編輯局**）これは調停裁判に對する闘爭經驗である。そして同志達は調停裁判に闘する限りではよく闘つてゐる。だがこゝで斷じて忘れてならぬことは調停委員や補佐人をとつたことを以て地主に對する闘爭に成功したなどゝ微塵も考へてはならぬことだ。同志達は第一に調停裁判にかけることは俺達の負けであることを知らねばならぬ。この事については別項の井田川爭議の批判がよく書いてゐる。熟讀玩味されよ。

## 福島縣井田川開拓地
## 立禁反對闘爭の批判
### ——全國本部ニュースに表はれた——

昨年の全國的不作から小作の不足を原因として地主共は全國に立禁のシラ木を持つて挑戰してゐる。そして全國の勤勞農民は今決死の闘爭を續けつゝある。我々勤勞農民の生活は正に死か然らずんば闘爭だ。戰はずして死す馬鹿者も居ないであらう。だからこそ闘つて居る。此の井田川開拓地に於ても昨年の小作料の不納は本年の初春に立禁となつて表れて來たのである。だから我々は年から年中立禁闘爭を戰はなければならぬ。この井田川の同志諸君は立禁反對闘爭の原則的方針を次の如く決定してゐる。——

1、立入禁止がどんな不當なものでありこれが如何に堅塊な爭議絞殺法であるかをアヂプロし反對闘爭に自信と勇氣を持たせる

2、全縣的にアヂプロして全縣的に抗議運動を起す

3、裁判所に對して頑强に立禁反對の抗議をする

4、大衆的共同耕作に依つて土地を守ること、若し立禁が襲來したら血と牢獄を以つてこれと闘ふこと

右の決定の下に福島の諸君は活潑に活動を開始した。だが其の闘爭は常に組合員だけで行はれ折角の右の立派な決議も決して闘爭を通じて生かされてゐなかつた。だから其の結果多くの大衆を闘爭に起ち上らせる事に決して成功してゐない。福島の諸君は立禁反對闘爭を全縣的に宣傳煽動して全縣的抗議運動を起すべきであると決議した。然るに其の決議は大衆的抗議運動でなければならず大衆的抗議運動でこそ地主資本家の權力に闘ふ事が出來得るのである。

**とこ**ろが其の經過を見ると作られてゐるにも拘らず地區の書記と爭議團の代表五名で判事の自宅を訪問して次の事を要求した。イ、立禁の申請は之を却下せよ、ロ、若し之を受理したら口頭辯論を開くことを要求すると共に實際の窮狀と地主の橫暴を訴へる。これに對し判事は自分としては諸君の困つてゐる事をよく知つて居るから考へる。倘置くと答へた。地區書記外爭議團代表は其の答を聞き歸つて皆に報告した。此の外福島の同志は或は個人的に裁判所を尋ねたり又爭議團の少年達に裁判所へ立禁をしないで下さいと手紙（嘆願書）を出させた。又各地區に立禁反對惡地主批判演說會を開いた。四月二十八日は爭議團代表五名と地區書記二名裁判所並に縣知事に抗議嘆願に出た。

これは完全に地主資本家の政府を認めてゐる。

**四月**二十九日は大衆的共同耕作を行つた。毎日一家總動員で。かうして戰つて來た大衆的共同耕作は全く正しい。だがこゝに諸君の闘爭の大きな間違ひが批判されなければならぬ。福島の同志は抗議運動を起すべしと決議して居り乍ら實際には判事の宅を訪問して立禁反對を叫んだまではよいとしても地主と資本家の手先判事が何者であるかを理解せず地主資本家の手先の言ふことを信じて歸つた。カリに信じなかつたにしても歸つて爭議團に其の言葉を報告する事は敵を信じさせる事であり味方を闘爭に起せる事を控えさせる。又個人的に裁判所へ抗議に行つたと言ふ、だが我々には個人的抗議は絕對に有り得ない。それは

**結局**嘆願にすぎない。小學兒童に立禁反對の嘆願書を縣へ出させる等、四月二十八日の爭議團代表と地區書記との裁判所並に縣知事への面會等實に一笑に値ひする。福島の同志諸君は大衆的抗議運動の意味を理解してゐない。こんなことは決して抗議運動でなく實際的な嘆願運動なのが我々は資本家地主に嘆願して何をうる事が出來るか、我々の立禁闘爭は常に共の爭議を起す時から豫期され組織的に立案されてゐなければならぬ立禁が來そうになつてから運動を起すのでは駄目だ。諸君が昨年秋小作料をまけろと闘つた其の時、すでに來年は立禁が來ると言ふ事を豫め考へ其のための準備闘爭が起さるべきだ。其のために當該部落の勤勞農民の如何に小さな要求でも取り上げて廣汎に戰ひそれを小作料と立禁に對する闘爭に結び付けるべきであつた。そして寄生地主に對する一切の問題を土地革命を目指しての闘爭に結集しなければならぬ。

**然る**に此處では少しも此の農委運動が行はれて居らなかつた樣だ。それのみか裁判所と縣知事を訪問して非常に地主資本家の權力を認めさせ更にそれと戰ふのだと云ふ事がアヂプロされて居らず、擧後に小作官の言葉を信じて小作調停にかけて了つたのだ。此の場合、同志達は準備闘爭が不足の爲組合員だけ（爭議關係者だけ）しか動員することは出來なかつたからと言ふであらうが、併し調停にかけると云ふ事は許す事の出來ぬ間違ひである。如何なる場合でも共處には多くの苦しんでゐる貧農が居り、又この多くの貧農は地主に對する不平不滿を爆發させて直ぐにでも起たうと言ふ氣持を十二分に持つて居る。此の如き貧農の要求を取り上げて戰ふ事は決して難しい事でもないし同時に地主に對する反抗を直接又間接に立禁反對闘爭と結び付ける事は決して難かしい事でなく明日にでも出來る。殊に井田川地方は飯米がなくて未組織農民は

**飯米**の借入を地主に要求して居ると言ふ。これ等の問題を親切に取り上げて闘ふ事も地主に對する一ツの闘爭としてよろしい。福島の同志諸君は直ちに立禁がやつて來、だから、武器を取れと云ふ樣に考へ農民が起たんから小作調停だ、「調停裁判を利用する事は立禁闘爭の消極的抗議である」と言ふて居るが、我々にとつて調停を利用するといふことは地主に對して一步屈服したことを意味する。だから斷乎反對する。だからこそ我々は常に敵地主の勢力を正確に評價すると共に味方の陣容を整備し如何にして地主を大衆から切りはなす事が出來るか又如何にして全大衆を我々の味方に引入れるかの問題をよく考へるのだ。それでこそ其處から正しき方針が生れるであらう。

**農村**では地主は土地の所有者であると共に高利貸をして居り又村政を握つて居る。從つて地主に對しては最も多く不平不滿があるわけだ。だから此等の不平不滿を率直に取り上げて闘ふ事に依つて我々は地主を孤立させ全勤勞大衆を我々の味方に引入れる事が出來るのである。これは決して直ぐ全農に組織しなくともよい。色々の名で形で革命的農民に依つて指導される所の者であればよろしい（此は農委運動だ）。なほ福島の諸君は云ふ。「だから我々は立禁闘爭を十二分に準備するため調停裁判を利用したにすぎん」と。又「立禁を未然に防ぐためにこの場合絕對に必要だつた」と言ふであらう。そして調停にかけて居る中に植付を濟ませ、この植付を終れば立禁が來ぬ樣に考へて居るが立禁は田植後でも用捨なく來る一九二七年の新潟縣

**木崎**の大爭議は立禁に依つて初まつた。その時は農民の一番大切な苗代にまで立入禁止の札が立つた事はまだ〳〵オクに新らしい。然も苗が三四寸に伸びた時だつたから。立禁は時節を選ばぬ。倘また福島の諸君は云ふでらう「若し植付前に立禁が來たとすれば吾々は先づ立禁をさせぬよう言つた小作官に對して責任を問ふ事が出來ると共に同じ作業で裁判所へも抗議する事が出來る」だから解除の闘爭が常に有利だ」と言ふ。かくして同志達は裁判所も小作官も資本家地主の手先だと言ふ事を忘れてゐる今一つ調停にかけた最も大きな理由として同志達は「この場合調停にかけず立禁を執行させたら必ず亂闘になる、幹部は總檢される爭議團は未だ大衆的支持を持つてゐない、從つて敵はこの虚を衝き强制調停にかけて來る、この樣な主體的條件の下に於ける調停は吾々を完全に敗北に導く、だから止むを得ぬ、調停を蹴ることは間違ひだ、それは裁判所地主に立禁の口實を與へるからだ」と言ふ。だがそんなベラ棒な話があるか！地主は口實があらうとあるまいと立禁はやる。我々は調停裁判がたとひ何うあらうと調停裁判に依つて立禁を防ぐ事は考へられぬ。我々の立禁闘爭は大衆的抗議運動と大衆的共同耕作以外に絕對にない。新潟の新津地區古川の同志が立禁を大衆の力で防いだのは全くよき實例である（「農闘」三月號參照）

**福島**の同志諸君は又も云ふ。「我々とて大衆動員で立禁をけ飛ばす事を決して考へてゐないわけではない、だからこそ調停にかけ期間中に農委運動を起してより活潑に闘ふ決意だ」と。これは全國の諸君がよく言ふことであるが、調停にかけると其の期間中農民は調停を賴り闘爭が一時的にも休戰になるし、又小作官は農民の心をよく知つてゐるから少し位ゆづつても調停を成立させ農民を又前よりヒドク眠らせて了ふ。だから調停はいかん。すると諸君は調停は全く正しい。だが大衆動員を大衆動員で闘ふと言ふそれで闘ひ諸君の力が强ければ小作官はすぐ調停決裂を宣言する。だから調停裁判は調停期間を利用する農委運動の場面だなんで愚にもつかぬ間違ひだ。

★　★　★

**以上**は全ニュースに表はれた二三の點を批判したにすぎぬが福島の諸君は然らば今如何にして井田川干拓地爭議を指導すべきかを結論に述べてみよう。

一、大體前の批判で明らかだと思ふが、調停裁判にかけたものを今更どうする事も出來ぬ。だから先づ調停裁判に農民組合の代表の參加を叫び又爭議關係者の眞實の要求をもつて調停に參加し同時に全大衆を動員して地主資本家の手先調停裁判を監視させねばならぬ。そして裁判所は何か、資本家地主は天皇の裁判所とぐるになつて俺たちを苦しめて居ると言ふ事、特に天皇制のバクロがなされなければならぬ。かくてその日は爭議團は勿論他の未組織をも參加させる樣今日からアヂプロしなければならぬ。

一、部落農民大會並に婦代會議を開き全部落の不平を統一して其の不平を爭議關係の地主等にむけ地主を孤立させ、地主が立禁しても他の農民が一人でも立禁の田に入る事のない樣にしなければならぬ。

二、農民大會は決して福島の同志諸君が開いた樣な立禁反對地主批判演說會の樣なものでなく、一切の部落の農民の要求が細々に取上げられ、それをこの農民大會を通じて立禁闘爭と結び付けなければならぬ。頭から立禁反對演說會では農民は反對もしまいが贊成もしない。從つて闘爭に參加しない。

四、福島の同志諸君は立禁反對闘爭を直ちに暴力を以て闘ふ樣に考へてゐるが決してそうでない。我々は常に味方の力を正當に評價して色々の方法を立てねばならぬ。その場合或時は地主の家の周圍を整然たるデモで進む事もあり、又或時は執達吏と闘ひ大衆の力で執行を不能ならしめる事もあらう。が我々は先づ立禁を執行前に防ぐ事が一番よき方法である。それは前にも述べた通り部落の全勤勞大衆の一人たりとも地主の手からもぎとり我々の味方として地主を一人にして了つて實際上立禁をする事の出來ぬほど迄闘はなければならぬ（これは農委運動なくしては絕對に不可能だ）。此等の闘爭を通じて大衆は訓練され力强き大衆動員が行はれ、更にこの闘爭の中から自衛團の組織も青年部も婦人部も亦少年部も確立するであらう。闘爭なき組織活動は絕對にない。

**福島**　★　★　★

の諸君は爭議に全力を入れて爭議を通じての組織活動を忘れて居る樣に見えるが、若しそうであるならすぐに直すべきだ。勿論爭議には勝たねばならぬが、假に立禁反對闘爭に勝利を得たとしても、結果に於て組織の擴大强化がなされぬ限り決して勝利とは言へない。又たとひ立禁に敗北したとしてもその闘爭員に農民の要求であり組織が强化され擴大されるならばそれは最後の勝利のための一步前進である事を意味する。我々の力が非常に弱い、組織大衆が少いと言ふのは諸君が日常闘爭の基礎の上に立上つて戰はないからだ。組織的につつてみたにしろ何かの組織的誤謬と從來のセクト主義の殘滓があるからだ。我々は決して名目にとらはれる事なく全勤勞農民の日常問題を取上げて闘ふ事だ。そうすれば必ず——！農民委員會運動をまき起せ！立禁闘爭を大衆的デモで蹴飛ばせ！

---

# 開院式當日.强盜反革命戰爭と內亂鎭壓の準備のための臨時議會に反對して大衆的飢餓行進を組織せよ！

月六回
赤旗
國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 見ろ！「救濟」の名にかくれた對ソ干涉戰爭の準備を！

## 「救濟」豫算は三億四千萬圓
### ＝それが半分以下の一億二千萬圓に削減された

政府の「救濟」事業は各省を通じての豫算總額、三億四千萬圓それだけだ。而も大藏省は財政難を理由に大削減の方針を堅明し、半額以下の一億二千萬圓に削つた。（軍需產業の爲の數億の補助金、損失補償、地主の爲の米穀資金一億圓增額とだけでも比べて見よ。）加之「七年度に實施の見込額より多く計上して次年度に繰越す方法をとる」といふから、現在は紙の上だけ仰々しく並べたゝお茶を濁し肝心な所は後廻しにしてその時になれば何か（戰爭開始）を口實に中止する意圖なのだ。

### 各省豫算はすべて「救濟」に名を借る大戰爭準備

この「救濟」豫算中陸軍の兵器被服等軍需品の整備（四千三百萬圓）、海軍の艦艇の新造及び修理（四千三百萬圓）は一見して明らかだ。その他遞信の北は北海道から南は臺灣に至る航空路の開拓（二千萬圓）、優秀商船の建造補助（三千萬圓）、內務の特高電話架設（四百萬圓）がある。內務、農林の大土木事業は鐵道敷設（八百萬圓）と相俟つて、軍用交通網を張廻らすものだ。農林の產業組合法案では共に產業及び食糧の戰時管理を完成しようとしてゐる。かうして「救濟」計畫とは實に戰爭を强行し擴大する爲めの準備そのものである。

### 地主救濟の爲の不動產資金化
### 貧農には一日五十錢で酷使する土木事業

最も大きな部分を占めてゐる土木事業二億圓の大半は物件費として資本家地主の懷中に入り人夫は一日五十錢の安賃銀で酷使はれる。この工事による貧農一家の收入がたつた一年にしてみて三十餘圓に過ぎぬとは政府自身が發表してゐる所だ。地主富農に貸付けた政府の低利資金の支拂猶豫は既に實行され、米價吊上げには米の貯藏奬勵（五百萬圓補給）がある。殊に露骨な地主救濟の爲の不動產資金化に就いては「地方金融の緩和」と稱して、地方銀行に十億圓（一億五千萬圓追加）、產業組合に一億九千萬圓（三千萬圓同上）の融資が決定された。

## 內亂鎭壓に全國の「警官總動員計畫進む」

內務省警保局では最近ひそかに內亂の際の警備總動員計畫をたてゝゐる。それは內務大臣が總指揮官として六府縣の非常動員と全國的總動員に分け、事態の動きに應じて全國六萬の警官を一齊に動員する大規模な仕組みである。かくて增大する大衆行動に對する野獸的彈壓を强化し、勞働者農民に對する反革命的武力行動に向つて精力的な準備を進めてゐる。

### 警視廳にラヂオ自動車

先に飛行機二臺の購入を決定した警視廳は又もや四萬圓の豫算でラヂオ自動車五臺を設置する事になつた。やがては各署に一臺宛配置される。この自動車はラヂオによつて本廳と連絡をとりつゝ急速に活動するは勿論、尙電線が切斷された場合に備へるものだ

## 對ソ干涉の戰略地點に集團的武裝移民

陸軍省は向ふ十ケ年に豫算一千萬圓を以て在鄕軍人より成る屯田兵一萬人をヘルビンの東北依蘭地方に置くことになつた。既報の東滿洲拓殖會社が間島に武裝移民を送つてウラジオ攻擊に備へるに對し、これは對ソ戰爭の際直ちに松花江を下つて、ハバロフスク（ソ滿國境黑龍江畔の要地）方面を衝く任務を帶びてゐるのだ。

## 論說
## 臨時議會反對の大衆的飢餓行進を組織せよ！

一

八月二十二日に開かれる臨時議會はソヴエート同盟攻擊中國革命絞殺戰爭のための、迫りつゝある內亂鎭壓のためのむき出しの準備議會である。それは先きの臨時議會に際して勞働者勤勞農民小商工業者に「[illegible]」されて約束した「救濟議會」たるべきであるにも拘らず却つてそれは失業と飢餓と窮乏の人民大衆に對する搾取と虐殺の一層の强化のための議會であり、人民救濟の美名にかくれて資本家地主を救濟する議會である。

二

滿洲國植民地化の諸政策——四頭政治の統一等——の確定、滿洲國承認問題をめぐつての英米佛等の帝國主義强盜共に對する方策の決定、これこそ本議會の第一日程である日本帝國主義の植民地滿洲國の「建設」は如何に「東洋永遠の平和のため」といふ假面の下に行はれてゐようとも、それが先づ第一に「全中國の征服」と「シベリヤ侵略」の强盜反革命戰爭のための城塞の「建設」以外の何物でもない事は、故田中大將の上奏文が露骨にバクロしてゐる。

三

小ブルジョア大衆が左翼化して革命の側に移行するのを阻止するために僞瞞的方策を講じることこそは今度の議會の中心課題である。農村土木事業、低利資金償還延期義務教育費國庫負擔三千萬圓の增額等々一連の「農村救濟案」と銘打つた地主と銀行の救濟案は、よつて以つて勤勞農民を僞瞞し彼等がプロレタリアートの廣汎な同盟軍となることを阻止しようとするものであり、百貨店法の制定、小額債務整理、產業統制、俸給生活者のための保險等は、以つて中小商工業者並にサラリーマンをブルジョア＝地主的天皇制の側につなぎとめておくための僞瞞策である。特に陸軍省が軍需品關係の中小商工業救濟のために特別に四千三百萬圓を計上したことは戰爭準備と中小商工業者獲得の兩者をねらつたものとして注目にあたひする。

戰爭と內亂をハツキリと豫定してゐる軍事的警察的天皇制は小ブルジョア大衆を反革命の側につなぎとめるためにプロレタリアート並にその黨と鎬を削つて爭はうとしてゐる。だが、小ブルジョア大衆——先づ第一に勤勞農民——は帝國主義戰爭と警察的天皇制の斷乎たる敵手たり得るであらう。何故なら帝國主義戰爭とブルジョア地主的天皇制が彼等を今日餓死に陷入れてゐるのであり、それは又絕對に彼等に土地も米も與へるものではなく彼等の生活をよくするものではないからである。そして反對に、ツァール、（舊ロシアの天皇）を仆して勞働者と農民の政府を樹立したソヴエート同盟の現實が明示してゐるように、プロレタリアートのヘゲモニー（指導）の下に勞働者と同盟してブルジョア地主的天皇制を打仆し勞働者農民のソヴエート政府を樹立することによつてのみ彼等は究局的に解放される。プロレタリアートとその黨は小ブルジョア大衆の日常闘爭の先頭に立つて彼等の利益の爲めに精力的に闘爭し實踐を通じて彼等の信賴と支持とを獲得しなければならぬ。そしてその爲めの絕好の機會が今迫つてゐる。

四

今度の議會位明白に勞働者階級を敵視し、露骨にこれに挑戰した議會はない。二人の中の一人が失業者であるといふ現狀であるにもかゝはらず最近まで今にも實施するかのように宣傳してゐた失業保險法の如きは完全に引つこめてしまつた。西歐勞働者と同程度に高い生產性を發揮しながら植民地的低賃銀と奴隷的待遇を强制されてゐる日本の勞働者の生活は只に改善されないばかりでなく更に一層惡化されようとしてゐる。否既に戰時動員法で勞働强化が斷行され、勞働時間の延長と勞働賃銀の引下げとが强行されてゐる。これに對して少しでも不平を云つたり反對したりするものは直ちに刑罰を以つておびやかされてゐる。プロレタリアートの前衛に死刑無期一千年を越える重罰を求刑した封建的天皇制は更に今度の議會で强盜反革命戰爭遂行と內亂鎭壓の機關たる官吏を增員し、その身分を保證し、彼等——特に警察官——の待遇を改善し、八時間勤務制を採用しようとしてゐる。例へば警視總監下では三十人一隊の特別新選組三十隊を新設しその三分の一は常に待機の狀態におく計畫である。人民大衆を抑へつけるためには尨大な抑壓の機關、軍隊警察刑務所等——が必要である軍事的警察的天皇制は日本社會がその重みに堪え得ない程巨大な益々巨大化しつゝある抑壓機關を充實し自らそのために窒息しようとしてゐる。更に青年團には公然革命鎭壓に必要な敎練を課し、そのために青年學校を創設しようとしてゐる。極最近のブル新聞は言論集會の彈壓に陸軍省が乘り出し在鄕軍人團、青年團、消防組等が官憲を援助し協力することになつたと報道してゐる。各重要地方——特に東京——に於ける防空演習や國家總動員の實施こそは最も露骨な戰爭と對內亂の準備である。

五、

祖國擁護の勞働戰線を强化するために最近合同した社會大衆黨は、ブルジョア地主的天皇制が公然大膽に帝國主義戰爭と內亂鎭壓の準備を敢行するのを陰に陽に支持し援助してゐる。彼等の中心スローガンが日本共產黨とコミンテルン反對であり、天皇主義による產業奉還と階級平和の高唱であることは如實にそれを物語つてゐる。彼等が帝國主義戰爭を實踐を以つて支持してゐることは例へば八月一日國際反戰デーの闘爭を完全にサボルことによつて證明された。赤松一派が公然强盜反革命戰爭支持共產黨撲滅を標榜してゐることは七月二十六日と八月一日に官憲の保護の下に彼等によつて撒かれたビラによつて明白である。下中一派は軍部から更に別の指令を受けて「滿洲を日本に合併せよ」と强調してゐる。ストライキや農民闘爭に於ける彼等の裏切りや彼等のブルジョア議會主義に至つては餘りにも衆知の事實である。

六

勞働者勤勞農民都市貧民の唯一の利益の擁護者であり、帝國主義戰爭と警察的天皇制の唯一の反對者である日本共產黨のみがブルジョア＝地主的天皇制とその一切の手先共と銳く對立してプロレタリアートを始めとする全勤勞被搾取被壓迫民衆のために斷乎として闘爭してゐる。だが吾々の最大の不十分は新テーゼが正しく指摘してゐるやうに幾百萬大衆を動員し得てゐない點にある。臨時議會開院式の當日を期して敢行される飢餓行進には尠くとも幾十萬の大衆を動員しなければならぬ。そのためには大衆の意向を無視し彼等の日常卑近な要求を輕視し最初から高度な闘爭形態のみを呼びかけるといふ過去の誤謬を克服しなければならぬ。例へば請願運動の如き形態をとることにも、若しそうしなければ幾百萬大衆を動員し得ない場合にはこの形態から出發することに反對してはならぬ。否積極的に參加し指導すべきである。山本內相が明白にその本質を觀破してゐる如くそれは決して單なる請願運動ではなくて要求運動であり反抗運動である。かゝる大衆行動は急速に大衆を敎育して高度な要求と高度な闘爭形態に飛躍せしめるに至る。だから大切なことは先づ幾百萬大衆を組織し動員することだ。工場で失業者街で農村で兵營軍艦で共產主義者は廣汎な大衆——少數先進分子ではなくて——の切實な諸要求をかゝげて、從業員大會、工代會議、失業者大會、農民大會、兵士大會等を開き、大衆的に決議し、開院式當日には村町役場、市役所、縣廳、議會等へ幾百萬大衆の飢餓行進を組織しなければならぬ。吾々の組織する大衆行動の壓力で敵に讓步をよぎなくせしめねばならぬ。天皇制支配の下では勞働者勤勞農民の利益は絕對に伸張出來ないといふ敗北主義的闘爭放棄主義的思想は斷乎として打破しなければならぬ。米よこせ會の闘爭三河島や天神橋に於ける八・一デーのデモの經驗は、共產主義者が極左主義並に右翼日和見主義に陷ることなく廣汎な大衆とガッチリ腕をくみ彼等の先頭に立つて精力的に闘爭するなら、來るべき議會に反對する議會外の大衆行動（集會、決議、スト、デモ等）に尠くとも幾十萬大衆を動員し得るといふ確信を與へてゐる。

×　×　×

要求スローガンの主たるものは次の如くである。

米をよこせ！土地取上げ反對！小作料全免！地主、高利貸、トラスト、銀行に對する農民の一切の債務の棒引！かけ金なしの失業保險の即時制定實施！勤勞者に對する家賃、電燈ガス水道料交通費の割引失業に對するその全免！勤勞者を犧牲とするインフレーション反對、物價釣上げと物價騰貴反對！人民の膏血を搾つた十數億圓の軍事費、警察費、皇室及び大官の生活費への浪費資本家地主への國庫補助、中止に依る財政の節約！銀行、コンツエルン、トラストに對する高率課稅、投機利得の全額沒收、此等資金を失業者及び都市農村の貧民扶助に全額使用せよ！富者に對する高率課稅、勞働者・小農・貧しい手工業者及び都市貧民に對する租稅の免除！七時間勞働制！婦人、青年、朝鮮人、臺灣人に對する二重搾取反對、同一勞働に對する同一賃銀！賃銀の全般的三割引上げ！戰爭による勞働强化反對！戰爭費で兵士の家族並に失業者貧窮民を救へ！陸海軍兵士の待遇改善！ストライキ及び農民行動に對する軍事的警察的抑壓反對！ストライキ農民闘爭デモの自由！勞働組合その他勤勞者の凡ての組織形態の無制限なる自由！勞働者の集會言論出版の無制限なる自由！一切の勞働者農民抑壓法令撤廢！警察の橫暴による一切の犧牲者及び一切の政治犯人の即時釋放！帝國主義戰爭反對！帝國主義戰爭の內亂への轉化！朝鮮、臺灣、滿洲、その他支那から掠奪した領土の解放！そこからの軍隊軍艦の即時撤退！ソヴエート同盟中國革命の擁護！强盜反革命戰爭と內亂鎭壓の準備のための臨時議會反對！ブルジョア地主的天皇制の打倒！勞働者と農民のソヴエート政府樹立！米と土地と自由のための人民革命萬歲！

# 全國協議會第一回中央委員會開かれん

## 全產別委員長會議で準備

第一回擴大中央執行委員會の決議の實踐カムパを遂行する全國協議會は、その第一回中央委員會を近日中に開かんとしてゐるが、その準備と決議の實踐カムパの遂行狀態の檢討の爲に、七月末全產別代表者の會議として產別中央委員長會議を開いた。會議は實踐カムパの遂行各產別の狀態を報告したが、會議の結果はカムパの遂行の不充分の第一の根本的原因を日常闘爭の組織と、その組織の非大衆的な點にある事を批判し、これ迄のカムパを第一次とし、更に繼續して第二次のカムパを行ひ、中央委員會をその中に開く事を決した。第一次のカムパは極めて不充分な成果を示したにせよ、このカムパは擴大し強力に遂行されねばならぬ第二次のカムパと、中央委員會開催の準備を築いたものと云へる。この困難な諸條件下にある全國協議會が中央委員會開催へ闘ひつゝある事は偉大な前進と云はねばならぬ。我々はこの全協擴大強化の有力な一舞臺として闘はれる中央委員會を、亦吾黨の大衆化の重要なモメントとして吾々こそが先頭に立つて、黨の主要勢力を全協中央委員會開催の爲の活動に參加せしめ、細胞が企業內に於いて、組合內に於いて、工場勞働者の間に於いて、全協中央委員會開催の意義と、全協の當面の任務について積極的に宣傳し具體的な意見を纒める事之である。中央委員會の仕事は、第一に實踐カンパの遂行狀態を通じて當面の狀勢に立つ革命的勞働組合の工場勞働者の闘爭の組織と指導の實踐的檢討であり、革命化し昂揚する勞働者の闘爭の組織と指導の上に全國協議會を擴大強化すべき最も中心的な具體的な方針の確立である。それは、就中馘首賃下、軍事的勞働強化に反對する闘爭の戰術、ストライキ戰術の問題、廣汎な未開野であり、闘爭に起ちつゝあり、革命的勞働組合の指導こそがその大衆を闘爭に立たし得る未組織勞働者の組織、失業者運動、農民の運動と農民組合との提携、青年婦人の間に於る活動、企業內に於る反戰闘爭等である。規約行動綱領の審議と草案の作成は、最も緊急事の一であり、更にこの中央委員會を通じ、又この中央委員會によつて新指導部の選出と、その機關諸組織の民主的な原則と方法の可能なる最大限の實行は、新幹部の養成經營職場に基礎を置き闘爭の組織と指導とを基礎として組織さるべき全協の大衆的組織の爲に不可缺の仕事である。全協の擴大強化こそは、帝國主義戰爭と恐慌の時期に於ける經濟闘爭の激發、工場勞働者の大衆的闘爭の擴大を任務とする我黨の是非とも果さねばならぬ仕事であり、黨中央組織部の決定した我黨の組合運動への強力な指導と協力の具體的活動を開始した我々がこゝに精力的にその實行を果すべき舞臺でる。全黨員細胞員は工場に於て全協分會の確立と擴大の爲にその任務を遂行し、全協第一回中央委員會を日本の全勞働者の關心と協力の下に開催せしめよ！

**全協中央委員會を全協擴大強化の重要なモメントとし、吾黨の組合運動への強力な指導の實踐的遂行の上に開け！**

## 全協擴大の爲に

黨中央組織部

全協擴大の闘爭は全黨員に課せられた重要な任務であり義務である。全黨員はこの爲に精力的に闘ひ、全協をして眞に共產主義の學校としての役割を遂行せしめねばならぬ。工場の黨員と全協分會員との數が同一であるといふのが黨の組織のある工場の狀態である。メーデーの闘爭にあたつて黨の方針が全協內の一部黨煽動者の爲に歪曲され、黨と全協との緊密な指導關係が阻害された事、全協の組織が實に少數な勞働者の間にのみ制限され、殆んど黨と同一な高度の規律と政治的諸活動の義務を課せられてゐる事、即ち全協の政黨化的傾向等々は總てが組合活動の無理解と、共產黨員の組合內活動の徹底的な不充分さと無理解とに起因してゐる。

全協（革命的勞働組合）は共產黨の貯水池であり勞働者の爲の共產主義の學校である。從つて全協の擴大強化と其正しい發展は、共產黨の強力な指導なくしては不可能である。

中央委員會は以上の不充分さを急速に克服する爲に各地方、市、地區、細胞に至る全機關全黨員に左の具體的活動へ踏みだす事を義務づける。

### 一

1. **全細胞員は組合員として**全員工場內に於て組合の擴大、下からの確立の爲に不斷に闘爭する事。俺は黨員だから組合の活動は他の勞働者にやらせればよいといふ樣な事は絶對に許されない。細胞は必ず分會の擴大強化、大衆的組合（五十―百人、二百人）の確立の爲に不斷に闘ふ事。

2. 細胞には必ず**組合係、組合責任者**を決定して組合員の先頭に立つて戰ふ事、該責任者は細胞に責任をもつて分會活動の詳細な報告をなし分會活動の爲の諸材料を提出する事。細胞はこの報告材料に從つて分會活動の爲に詳細なプランを立てる事。この事は不斷になされねばならぬ。該責任者は分會內に黨の政策を不斷に強力に持ち込む事。

3. 細胞員は分會活動と同時に**不斷に分會員の共產主義的教育**を實踐する事。

4. 細胞は常に組合活動に關する**研究會討論會**を催し組合活動の充分な理解を計る事。實踐的な工場內諸活動の經驗、國際的な經驗の上に此討議をなす事。特に**プロフインテルン第五回大會の日本の革命的勞働組合に關する決定は重要視されねばならぬ。これが日本の組合活動の基準になる。**

### 二

**黨地區指導部は**この工場の組合活動を強力に遂行する爲に左の活動を具體化せよ！

1. 細胞に組合活動を特別に理解せしめ組合活動に習熟する爲に**恒常的な教育者を**地區に置き細胞に送り込む事。

2. 地區書記局は細胞の組**合係を恒常的に召集して、**組合活動に關する教育をし全協擴大の爲の諸問題を討議し細胞の組合活動を強力に遂行する爲に闘ふこと。

3. 地區書記局は**オルガナイザーを特別に召集して**組合活動を理解せしめ組合活動の教育をほどこす事。

4. 地區書記局は必ず地區協產別地區指導の爲に組合係（組合部）を設置し、これに**組合指導を專門的に**爲さしめる事。未だなき地區は工場から急速に黨員を地區に上げこの任務に就かしめる事。

5. **組合地區機關內には**必ず黨員をおき（工場細胞と協力しこゝに工場から黨員を上げる事が絶對に必要だ）**フラクシヨン活動**を爲さしめる事。地區組合部はこのフラクシヨンを統制し、これに強力に黨の組合活動を組合地區機關內で爲さしめる事。同時にこのフラクシヨンを恒常的に召集して組合活動を押しこの活動に習熟する爲に研究會を開催する事。こゝで統的に具體的な工場內の諸材料、國際的經驗を基礎に討論し、教育する事。特にプロフインテルン第五回大會の日本の革命的勞働組合に關する決定は重要である。これが基礎である。

### 三

**各市委員會**は左の具體的活動に入れ。

1. 市指導部は、細胞地區が組合活動を特別に理解し、その活動に習熟する爲に、**恒常的な教育者**を設置し地區細胞に行かしめる事。

2. 市書記局は特別に**大工場の細胞の組合係を召集**し組合活動の爲の教育をほどこす事、或は大工場の細胞に特別な教育者を不斷に送る事

3. 市書記局は地區の組合係地區書記を恒常的に召集して組合活動の**指導を特別にな**し地區、細胞に強力に組合の擴大強化の爲の闘爭を遂行せしめる爲に活動をなす事。

4. 市書記局は市直屬の**オルガナイザー**を組合活動の爲に**特別な研究會**、討論會に召集して教育をほどこす事。

5. 市書記局は必ず組合係（組合部）を設置して、**全協支部協、產別支部の指導に當る事**。同時に組合支部協、產別支部に**フラクシヨン**を設置し機關內における黨の活動を強力ならしめ組合の擴大強化の爲に闘ふ事。フラクシヨンは必ず工場細胞より上げる事、この爲に地區書記局は細胞と緊密な活動をする事。街頭からフラクシヨンを結成する事は絶對に避くべきである。

6. 市書記局は**產別フラクシヨン**を召集して、黨の方針を組合に持込み同時に組合活動の徹底的な理解の爲の教育をほどこす事。

### 四

黨地方指導部の任務は以上に準ずる。

### 五

以上の諸活動は、この爲に**特別な努力**を絕對に必要とするものである。組合の擴大強化、大衆的組合の確立は急務である。然し以上の事は各黨機關のみの問題ではなく、飽迄、細胞に基礎をおかねばならぬ。市、地方に上るに從つて細胞中心のこの活動は特に留意されねばならぬ。從つて以上の活動は組合活動の單なる文獻的討論に終らせてはならぬ。工場の、特に交通、運輸、製鐵、纖維、鑛山等の決定的重要企業、大工場の諸活動の經驗を中心としてなされねばならぬ。これと同時に組合理論の體系的教育が絕對に必要なのだ。これらの活動は特別に黨の活動と分離されるのではない。一切の黨の活動の中に織り込まれねばならぬ。組合の活動の過少評價は黨の政治生活の營養不足を來し、これは又黨活動の多くの主要場面が組合（共產主義の大衆的學校）活動にある事を過少評價してゐる事に起因してゐるのだ。黨のボルシエヴイキ化は組合の大衆的組織の確立と不可分に結合してゐる。黨の地方、市、地區、細胞に到る全機關は以上の活動方針の下に組合の擴大強化、下からの組合機關の確立の爲に精力的に闘爭を開始せよ！全黨員はこのために起て！

## 日本共產黨創立十週年に際して送る挨拶

我々の革命的指導者日本共產黨はその輝ける創立十週年を迎へる。

既に、滿洲その他を奪取した天皇の軍隊は、それを足場にして全中國の征服、シベリヤの奪取のために、ソヴエート同盟及びソヴエート中國に向つて進軍しつゝある。

云ふまでもなく此の强盜戰爭は、その國內的準備として、國家權力の總動員による搾取と收奪を強化し、いよ〳〵「暴戾」な迫害、追及を敢行しつゝある。

此の異常に緊張した時機に當つて、我々の指導者日本共產黨は、輝ける十年の歷史の上に立ち、その飛躍的發展のために、不撓不屈にも、帝國主義戰爭反對、ソヴエート同盟擁護、前衞釋放要求の大衆行動を組織しつゝ十週年を迎へつゝあるのだ。

此の時にあたつて我々は、吾日本勞働組合全國協議會に組織されてゐる凡ての勞働者を代表して深甚なる感謝と、熱烈なる革命的挨拶を送る事を喜ぶものである。

日本共產黨の指導援助のもとに、日本に於ける唯一の革命的勞働組合として、闘爭し來つた我が全國協議會は、殊に、プロフインテルン第五回大會の決議の具體化實踐にあたつての、黨の正しき指導援助によつて不充分とは云へ重要なる成果を收め、大衆の間に信賴と權威を獲得し、本年に至つて、始めて、劃期的な第一回擴大中央委員會を開くに至つたのである。

そして、更に、黨の援助の下に、現在全組織全成員を動員してその決議實踐のカンパを遂行し、合せて、異常な情勢の推移發展と闘爭の檢討批判の上に立つて闘爭の中から民主的中央集權主義によつて確立された第一回中央委員會を準備しつゝある。

會議は、全協第一回擴大中央委員會の決議、プロフインテルン第八回中央評議會の決議の具體化を任務とし、闘爭の新たなる方針、規約行動綱領の作成、並に當面せる重大な闘爭の審議決定を中心目標として戰はれるであらう。

かくて我々が步一步、その課せられた任務を遂行し全日本の勞働者階級並に全世界のプロレタリアートの要望に答へるの道を果敢に進むためには、我々の指導者黨の、更に懇切なる指導と可惜なき批判鞭撻の側から瞬時と云へども離れる事を許さないであらう。

**日本共產黨創立十週年萬歲！**

**全協の擴大強化萬歲！**

一九三二、七、一五

日本勞働組合全國協議會

中央常任委員會

## 日本金屬の同志諸君に告ぐ！

### 下からの機關の再組織によつてブロヴアカートルを放逐せよ！

本春、檢擧せられた當時、日本金屬中央執行委員であつた、小坂事本名山本鐵夫（通稱山達）は最近警視廳から釋放された。釋放後の彼の言動はブロヴアカートルの疑ひ濃厚である。我々は彼の行動を嚴重に監視しなければならぬ。が、現在我々の知り得た範圍でもブロヴアカートルと推定することが出來る。

日金本部では彼の査問會を開いた。その席上で彼は、

『今まで金屬の仕事を充分にやれなかつたのは、自分が之れまで『赤旗』の編輯にも携つてゐたからだ。今までの樣にやつたのでは捕る機會も之から多くなる金屬の方でやるか『旗』の方へ行くか『旗』の方でも聞いて見ればならぬから部署を決めるのは待つて呉れ』と言つて居り、その後『連絡はついたが、その事はまだよく聞いてゐない』といひ『始めて活版刷りになつた『赤』の第二面の記事は全部自分が書いたのだ……近頃は殆んど金屬の記事が載らないな』と自身が當の編輯員であつたことを實證しやうとした。

『自分が行けば『赤』の方も大分助かるだらうが、俺は金屬で働きたい旨を傳へておいた（『赤』編輯局へ）から恐らく承認されるであらう。次の常任委員會で俺の部署を決めて呉れぬか』といふ意味のことを言ひ、又次の樣にも言つた『自分は『旗』の編輯會議（三人で構成されてゐた――と彼れは云ふ）に出てゐた人と連絡をとつて活動してゐたのだが、普通の通信員の活動ではなく、企策や印刷の仕事にも携つてゐたのだ』

『今回の檢擧に就いての報告書を黨の方へ出してあるから黨の方からも金屬の方へ通知があるだらう。俺の査問會はもう濟んだのだらう。若し黨から聞かれたらさう言つてくれ』『俺は『赤旗』との關係だけだつたから出て來れたが、組合部と連絡持つてゐたのだつたら出て來れなかつた』等々。

### 日金の同志諸君！

彼は全く出鱈目をしやべつてゐるに過ぎない。

彼は吾黨の黨員でないばかりでなく吾黨とは何の係はりもない男だ。かゝる人物を『赤旗』の編輯、通信、印刷、企策等に關係せしめる筈もない。又絶對にさせたこともない。『黨へ連絡がついた』とか『報告書を提出した』とかは何れも眞赤な噓である。

### 日金の同志諸君！

此の男は檢擧されるや簡に屈服し、ブロヴアカートルとなつて釋放され、我々の陣營に派遣されたものと推定することが正しい、と我々は考へる。

聞くところによれば、彼は釋放後極く最近警視廳を訪問してゐる事實がある。『同志金子のことに就いて行つたのだ』とは彼自身の辯明だ。彼はまた或る同志に對して『自分は滿洲に行くのだ』と云つた。警視廳の串山も『自分はフアッショの實行者として滿洲に行く。その時彼（小坂――山達）を連れて行くのだ』と云つてゐる。

『警察では俺をフアッショと見たいな奴だと言ふたので俺もフアッショは好きだと答へて來たんだ』とは彼自身の話である。警視廳から釋放される時にも『自分はフアッショに行く』と言明したらしい。

我々は以上ほんの僅かの材料を持つてゐるに過ぎないが、之によつても此の男は、今でも警視廳と連絡あるものと推定することが出來る。ブロヴアカートルとなつて我々の陣營に派遣せられて來たものと推定することが正しいと我々が考へるのは此の爲でもある。

### 日金の同志諸君！

たとへ短期間に過ぎなかつたとしても、かゝる男を、革命的勞働組合の中央執行部の要職に据えたといふ事實は日本金屬の恥辱であるばかりでなく、日本の革命的勞働組合運動全體の恥辱である。

而も今尙組合員として日本金屬に席を置かせてあることは二重の恥辱となるであらう。

聞くところによれば、最近彼から組合員としての權利を停止したとのことである。現中央執行部の採つた此の處置は全く正しい。だが、之れだけでは不充分である。

革命的金屬勞働者の下からの壓力で一刻も早く、日本金屬否日本の革命的勞働組合運動から放逐し、斷乎として、階級的に處斷すべきである。而して、かゝる不純分子が中央指導部に入り込んだところの組織的弱點を大衆的に自己批判し再びかゝる不吉な事の起らない樣に民主的中央集權主義による、機關の下からの再組織活動をもつと系統的に活潑に展開し、中央指導機關の確立を急速に、大衆的、組織的に準備すべきである。來るべき日金中央委員會はかゝる任務を充分に果し得る强力なものでなければならぬ。

一九三二・七・一七

『赤旗』編輯局

黨・中央組合部

# 經濟闘爭の獨自的指導に就いて

三堀猛

全國協議會が擴大會議後の實踐カムパニアの第一次的決算を行ふために中央委員會を開催するに當り、經濟闘爭の獨自的指導の問題を特に重要視する必要がある。

此の問題の解決は口先きや文書の上で常に繰り返すことに依つてではなく、一切の活動を、組合の組織をこの問題の實踐的解決の爲に向けることに依つて與へられるのである。第五回プロフインテルン大會で採用された諸決議は正に經濟闘爭の獨自的指導をその一貫せる精神としてゐる。「階級對階級」の政策の上に立つて經濟闘爭を獨自的に指導するといふ任務は革命的勞働者に課せられた重要なものである。

日本資本主義の經濟危機の深化は勞働者大衆の闘爭への蹶起を妨げ得なかつたのみか反對に彼等を執拗な闘爭へと驅り立ててゐる。日々のブルジョア新聞に勞働爭議が掲げられない時は殆んどないのである。かかる事實はブルジョアジー地主共及びその手先が聲明する如く「擧國一致外敵に當る」といふことが現實に破壞されてゐるとの一證明である。

昨年九月十八日に火ぶたを切つた帝國主義的强盜戰爭は直接企業內の勞働者に對する攻擊でもあつた。賃銀値下げ、强制殘業、軍事的監視、暴力團による脅迫、更に臨時工の雇入れと短期間に於ける入れ換へ――それは賃銀値下げを伴ふ――科學的賃銀算定に依る實收入の減少、而して失業者大衆は日每に增加するに至つた。勞働者階級の生活水準の絶對的低下が明白に表はれてゐる。

『出征軍隊に加へられることは失業を意味した。從つて「出征兵士の職を保證しろ！」の要求が勞働者大衆の間に普遍化されてゐる。憲兵隊はこの要求が擴がることを恐れて自ら資本家を說き伏せ樣としたこともあつた。陸軍省新聞班は大金を投げ出してブルジョア新聞紙上に報導されない樣にと骨折つてゐる。

共產主義者が、革命的勞働組合員が滿洲で日本軍隊の軍事行動が始まる以前に警告したことは全く正しかつた。事實は彼等のみが眞實を語つたといふことを證明した。

社會ファシスト、改良主義的勞働組合の指導者共は勞働者の利益を裏切つて資本家の利益に奉仕しろと奬めた。ブルジョア地主的天皇制の日本國家の爲に餓死を忍べと教へた。そして闘爭に起ち上る勞働者大衆を巧妙に欺瞞し、どれでも闘爭する積極的分子に對しては「極左」の札を付けて警察へ渡してゐる。勞働者の味方だと自稱してゐる改良主義的組合の指導者が勞働者の爲に獻身的に活動してゐる勞働者を天皇制機關たる警察へ賣り渡し、拷問と牢獄との苦惱を與へてゐるのだ。これ以上の恥知らずな裏切り的行爲があるだらうか？

又近くは新宿ムサシノ館爭議の時映寫室にとぢこまつた人々、或は今爭議を續けてゐるガス會社の爭議でガスタンクの上に居る人々に對し警察が許さないからと云つて食糧を運ぶことを止めてゐる。彼等は「悲壯な面持」さへしてゐればかげで何をやつてゐてもいゝと思つてゐるシロモノである。

「左翼」を以つて任ずる雜誌「勞農」「前進」一派はどうか？彼等は「無產階級戰線の對立分裂」のみしか見てゐない。共產黨及び革命的勞働組合の影響が彼等の親切な忠告にも拘はらずます〳〵大きくなつてゐる事實を大衆の前に押しかくすべく努力してゐる。

彼等は勞働者大衆に向つて、「お前達はまだ弱いんだ、敵は武裝してゐるぞ、もう少し待て、早まることは極左だ」と叫んでゐる。ブルジョアジーに對する闘爭の廻避を敎へてゐるのだ。

最近メキ〳〵（？）と乘り出して來た國粹主義者共はどうか？彼等は、勞働者大衆が自己の要求を掲げて闘爭する時に直ちにブツカルところの警察權力の親玉、勞働者を檢束し、投獄し、その家族を餓死させるためにある泥靴とサーベル、ピストルと機關銃、裁判所、監獄の總元締たる天皇を崇拜しろといふ。彼等は警察的天皇制がブルジョアジーと地主とをその重要な足場とし、それらの階級的利益を代表して勞働者農民に對する搾取と抑壓の政策を行つてゐる或程度の獨自性を持つたものであることを古臭い宗敎的僞論でごまかしてゐる。彼等は「資本主義は惡い」と口先では云ふ。だが實際的には、この資本主義に反對して眞に闘爭する革命的勞働者に對してはあらゆる口實を作つて闘爭してゐる。彼等には科學的理論はない。嘘八百の三千年の傳統をふりかざす丈である。しかしそれこそが勞働者にとつて有害極まるものである。「奴隷よ、汝の主人に忠實たれ！天國は死に依つて得られん！」これが彼等の教義である。實踐的には工場內で、街頭でサーベルと一諸になつて革命的勞働者を迫害することである。

勞働者大衆は闘爭へ起ち上つてゐる。工場では賃銀や時間、馘首の問題を中心として、街頭では失業者大衆がその家族と共に飯米獲得の闘爭を中心として大きな動搖がある。改良主義者も國粹主義者も全てはこれら大衆的進出を裏切り、鎮壓する天皇制の手先である。共產黨員、革命的勞働者を除いて誰がこの革命的大衆的進出を指導し得るか？我々が彼等の先頭に立たないならば我々も亦客觀的には勞働者階級の裏切者とされるであらう。一切の事實は經濟危機と帝國主義戰爭の時期にあつて經濟闘爭を組織することが只に必要な丈けではなく實に又可能であることを示してゐる。

日本で唯一の革命的勞働組合の全國的組織である全國協議會にとつて經濟闘爭を獨自的に準備し組織し指導することは現在第一義的任務である。

全協加盟各產業別組合の組織情態を見るならば特にこのことが强調されねばならぬ。多くの組合は未だ決して眞に大衆的組合であるとは言ひ得ない程小さい。それの持つ政治的影響が甚だしく大きいにも拘はらず組織上での獲得は餘りにもそれとかけはなれてゐる。それは企業內で勞働者大衆の經濟的政治的不平不滿を取り上げて充分には闘爭[illegible]てゐないことを物語つてゐる。

勞働者大衆の間に不平不滿がある時（このことは誰も否定しない）たとへ二人或は三人の革命的組合員しかない場合でも大衆的闘爭は起し得る。「まだ力が弱いから」と言つて何事もしないといふ樣な日和見主義とはキッパリと手を切らねばならぬ。フランスのルノー工場では僅か六十名の革命的勞働組合員が三百の職場に分れてゐる三萬の勞働者の闘爭の先頭に立つて完全にそれらの大衆を自己の味方にした。神戶精鋼所、川崎造船所等では何等の手がかりもないのに數人の同志等の計畫的活動に依つて相當數の組合分會を作り得た。これらは工場內の活動が組合活動の中心となつてゐたからに外ならない。

經濟闘爭を獨自的に指導するといふことは愼重な計畫と系統的な、しかもネベリ强い活動とを要求する。大衆の心臟の鼓動の一つ一つに注意深く對し、それに應ずる政策を敏速に構じ、その實踐の先頭に立たねばならぬ。組合オルグの役割は指令の傳達者たることではなく、闘爭を企業內で組織することにあるのだ。受持企業の情態を知らず、勞働者のうごきを感受し得ない樣なオルガナイザーはオルガナイザーの名を辱かしめるものだ。三ケ月、半年かかつてでも重要大企業を攻め落すといふ決意とネバリ强さと計畫性とがあつて初めて經濟闘爭の獨自的指導を成功的になし得るのだ。

經濟闘爭の獨自的指導の問題は經濟闘爭の政治化とも結び付いてゐる。日本では如何なる小さな爭議でも警官が出て來ない爭議はない。勞働者大衆の間にすらこのことを當然だと考へたり、仕方がないと考へたりする傾向が未だに强く殘つてゐる。このことは日本の組合運動に於ける大きな不充分の一つである。經濟闘爭が大きく發展すればする程權力との闘爭が激しくならざるを得ない。而して經濟闘爭を經濟闘爭の範圍內に止めて置かうとすることはそれ自體を壓殺することと同一になるであらう。

政治的スローガンを時と場所に關係なく掲げることが政治闘爭なのではなく、そしてそのことが革命的組合の重要關心事なのではなく、經濟闘爭を擴大し、發展させ、その段階に應じて高度のスローガンを掲げて行くことが重要なのである。警察及び裁判所、刑務所に對する闘爭は爭議の最初にも起し得る場合が澤山ある。只それを計畫的に組織しない丈けである。例へば、ガスタンクの上に居る勞働者に食糧を持つて行くことをサーベルと投獄で脅威し、拒止してゐる警察に對する勞働者大衆の憤激がどうして警察に對する闘爭となり得ないか？

警察的天皇制が勞働者大衆の敵であることをどうしてバクロし得ないか？更にそのことを擴大發展させて勞働者農民の革命的宣傳、煽動、組織及活動の自由、ストライキの自由を要求する闘爭となし得ないのだらうか？なし得ないのではない。かかる闘爭へ向つての計畫性と決意とがないからなのだ。帝國主義戰爭の擴大、ソヴエート同盟攻擊の戰爭の開始は現在より以上に經濟闘爭の政治化を當面の緊急任務として缺くべからざるものとするであらう。

大衆的闘爭を準備し、組織し、指導することは革命的勞働組合の飛躍的擴大強化にとつての決定的要因である。全ての問題はこの基本的立場から解決されねばならぬ。第五回プロフインテルン世界大會、第八回中央評議會々議の決定を貫くものも亦これであると云ふも過言でない。此の方針を生かす樣に組合の全機構が再檢討されねばならぬ。

共產主義者は革命的勞働組合の活動に於いてもその實際的指導者たらねばならぬ。この活動の重要性を無視したり實踐的にサボつてゐるものがあるとすればそれは許すべからざる黨への反對者である。

來るべき全國協議會中央委員會々議はこの「經濟闘爭の獨自的指導」を如何に實行するかの問題を中心とせねばならぬ。その爲の具體的方策が講じられねばならぬ。それなしには如何に立派な決議と雖も空文に終るだらうから。

# 革命的勞働組合運動に於ける二三の問題に就いて

窪木生

**編輯局より**――同志窪木の論文は同志三堀の論文との關聯に於て書かれたものでありその最初の部分は同志三堀のものと全く同一內容なのでサク除した。

## 一、失業者運動に就いて

失業者大衆を組織すること、而してこの領域に於いても大衆的活動方法への轉換を更に急速に進めることは革命的勞働組合に課せられた重大任務の一つである。

改良主義者や社會ファシスト共によつて失業者組織化の重要な事業が全く無視され放置されてゐる時に、プロフインテルンの指示に基いて全協が此の方面の活動に大衆の注意を喚起し自らその先頭に立つて日本に於ける失業者運動のイニシャを採り、その指導權を殆んど完全に掌握するに至つたことは日本に於ける革命運動全體の見地から見て、全く重要な意義がある。にも拘はらず全協はそのセクト主義に禍ひされて全協加盟の失業者同盟といふ誤つたセクト的組織形態を採つた。その爲めに此の運動は客觀的情勢の急速なる成熟にも拘はらず小さくコリ固まつて眞の大衆的運動とはならなかつた。組織形態に現はれたこの誤謬は、基本的には運動方針に殘存するセクト主義によるものであつた。此の誤謬が國際的指導部の同志達によつて指摘されるや全協は、直ちに此の誤謬を淸算し大衆的運動方法への轉換を行つたのである。即ち、全協加盟失業者同盟の大衆的失業者委員會への發展的組織替へを實行したのであつた。

運動方針のかゝる飛躍的急轉換の成果として、失業者運動はその後多大の發展を示してゐる。組織的成果の方面を見るならば、嘗ては數百を出でない非合法成員を有つてゐるに過ぎなかつた東京地方の失業者の組織が今では自主的合法的形態に於て一萬數千の成員を有つ樣になつてゐる。嘗ては登錄所のみに僅かの成員を持つてゐるに過ぎなかつたが今ではその中心が居住地域に移らうとしてゐる。「失業者の家」が各地域に公然と合法的に建設され、失業者並びに就業勞働者大衆の支持を得て益々發展しつゝある。失業者とその家族を中心として飯米獲得の闘爭が初步的闘爭形態を採つてではあるが廣汎な未組織大衆をも動員して大衆運動として急速に全國的に發展しつゝある。轉換後の此の方面に於ける運動の成果はかくの如く著るしい。それにも拘はらず、三百萬を越える失業者總數とその數が雪ダルマの如く膨張しつゝある今日の革命的情勢に比較する時、全くお話にならぬ程の微弱さである。又東京地方に組織されてゐる一萬數千の失業者さへも全協の指導によつて充分統一的な活動を展開してゐるとは云ひ得ない。

失業者運動の領域に於ける全協の成功と失敗とは全協を眞實の革命的大衆的勞働組合たらしめる上に重大な關聯を有つものである。

## 二、組織上の二三のことに就いて

全國協議會加盟組合の大衆化を妨げてゐた二三のことに觸れよう。その一は、手がかりのある所や組合員の現存する所のみに執着してゐて、革命的組合運動全體の發展と云ふ見地からなる組織方針が立てられてゐなかつたことである。それは全勞働者の九十二パーセントを占める未組織勞働者を組織する問題が實踐的に輕視されてゐたことに見られる。

その二は、公式主義に捉はれて、名稱や組織形態、公式的全協加盟などにこだはつて組織の非合法的存在を確保する事の重要性が實踐に於て過少評價されて來た事である。スポーツ團體や文化サークルの創設及び利用に就ても此の偏向が現はれてゐる。

その三は、全國的單一產業別組合の創設といふ重要問題を一方的機械的に理解し、地方勞働組合を解體した過去の誤謬をその後の實踐に於て未だ充分に克服してゐないことである。地方勞働組合の創設及び利用を輕視すると云ふ此の偏向は地方協議會（現存の全協支部協等）の日常活動の上にも現はれてゐる。產業別勞働組合を、經營の基礎の上に眞に全國的單一勞働組合たらしめるためには、下からの統一戰線の基礎の上に立つた產業別的、地區的、地方的、全國的大衆闘爭が繰り返し繰り返し組織されることが必要である。かゝる大衆闘爭の過程に於てのみそれの强力なる結成が始めて可能なのである。かゝる闘爭を有效に組織するためには現在の情勢の下に於いては、少くともすべての工業中心地には之れ等の闘爭を意識的計畫的に組織し、結合し、擴大させる任務を持つ强固な地方協議會を確立させる必要がある。それは組合と組合と單なる連絡機關であつてはならぬ。全協は今、擴大會議の決議に基いて大地方協議會の確立に邁進してゐるが以上の如き見地に立つて此の事業は進められねばならぬ。此點を正しく理解しなければ實踐に於て反對の偏向を犯す危險がある。

その四は決定的產業部門の組織活動集中の不充分である。即ち、金屬、鑛山、センイ、化學、運輸並びに電氣產業の中心的經營に組織活動を集中し、其の基礎の上に全協を眞に大衆的革命的勞働組合として再組織すると云ふ基本的事業が全く不充分に實踐されたにすぎない。口先きと文書によつては多く叫ばれて來たが實踐に於てそれは全く裏切られてゐる。全協加盟各產業別組合の組織の現狀がそれを立證してゐる。例外の場合を除くの外、各產別組合を通じて最も中心的な經營には組織の手がゝりさへも有つてゐないことが多い。有つてゐる場合でも極く少數の成員であつて、その組織がいつまで經つても大衆化しないといふのが現在迄の一般的な狀態である。之れは問題を表面的機械的に理解し、その本質を理解しない所から來る偏向である。その結果は口先きと文書で語られてゐることとは反對に實踐に於て最少抵抗線に沿ふた組織活動が展開（？）せられてゐる。組織の基礎が大經營に置かれないで中小工場や街頭に置かれると云ふ危險性はこゝから生れて來る。出版產業に例を採るならば大工場に基礎を有たないで、書店員や新聞配達並びに中小工場にそれを有つてゐる（東京、大阪）如きである。

その五は、最少抵抗線戰術を採るかゝる日和見主義的政策の實行からしてインテリや經營內闘爭に無經驗な半インテリ的浮游分子の多くが組合の指導機關に侵入する危險性が生れる。彼等は經濟生活に於て勞働者よりも獨立性が多い、比較的理論を多く知つてゐて文章を書くことが勞働者よりも一般的にはうまいことなどが此の戰術に適應するからである。

かゝる便宜主義は革命的組合政策と全く相反するものである。工場內の生活と緊密に結びついてゐる勞働者分子こそがあらゆる機關で働いてゐなければならぬ。階級闘爭の指導者は工場から養成されねばならぬ。自分が勞働者幹部の養成を怠つて居り乍ら「工場には人がゐない」と云ふのは正に自分の額に無能力の札を掲げるに等しい。

その六は、農業勞働者（農場、森林及び漁業勞働者）の組織問題である。この事業の重要性に就ては幾度となく强調せられ、全協ではその重要性に鑑みて、一應は特別の機關を設置した。然し何らの活

（第四面最下段へ續く）

## 全交運勞働者應援に起て！

# 東京市電從業員 鬪爭の決意益々固し

## 全市車庫代會議を開け！

東京市電全從業員の闘爭の決意は益々固い。闘爭の準備は益々大衆的に擴まり自衛食糧、救援、スト破り阻止、監視、財政、調査等の爲に、家族婦人子供迄含めた闘爭準備が行はれんとし準備されつゝある。從業員のうち一人として闘爭を望まぬ者はない。否、ダラ幹だけは、これ程に大衆が蹶起してゐるのに對して全くあわて初めた。八・一デーの反戰ゼネスト」といふ雲の樣なスト阻止のスト戰術の次には「一日決戰スト」なる戰術を持ち出した。長い闘爭をやつては敗れるから、一日でワツと立つてワツと片づけると口だけで如何にも景氣のいゝ巧い事のやうに言ひふらして全從業員の確乎たる團結と鐵の結束を挫き、着々進行してゐるスト準備を阻止しようとしてゐる。「ワツと立つてワツと片づけ」ば誰も苦勞はしないのだ。然しダラ幹篠田山下はこの「一日決戰スト」で、着々たる準備に進む從業員を煽り、一車庫乃至一職場を猪突的に闘爭に起たせて之をこわし、全從業員の闘爭を四分五裂して全從業員を敗北の窮地に陷し入れんとしてゐるのだ。全從業員は充分なる着々たる準備によつてダラ幹の「戰闘的な」スト破壞戰術をブチ破れ！全從業員の鐵の如き結束を固めよ！各車庫毎に從業員は勿論、家族子供を加へた大自衛團を作り、全市自衛團協議會の統一で、スカップ車を一臺殘さず止めてしまへ！各車庫の從業員諸君は色んな行きがかりや感情の行き掛りを男らしくさつぱりすてゝ皆のため自分達のためだ、各車庫闘爭委員會の連絡委員を作り全市の共同闘爭へ立ち向へ！腹がへつては戰が出來ぬメシの方はおかみさん家族を中心に消費組合のシツカリした應援を受け、食糧班代表者會議でやれ！

だが、この澤山の戰闘準備を、全市一糸亂れず完成し、あくまで共同闘爭でストライキを闘ひぬき、幹部、官犬、スカップ、御用團體のテロを、裏切りをハネ返して、輝かしい勝利を得るために、全市電バスの兄妹諸君の大なる「相談の會」——「全市的車庫代表者會議」を開け

★皆の下からの本當の信頼し來る車庫代表者を、從業員大會で皆で選び

★代表者は各車庫の具體的情勢を會議へ持ち込め！

## 篠田の新戰術煽動 「一日決戰スト」

### 北町車庫でペチャンコ

從業員の闘志固く闘爭は避けられぬと見たので當局の廻し者・スト賣渡し專門家の篠田は、青山北町車庫に行つて「ストは最早避けがたいのだ。吾々はたつた一日の全線のゼネストで決戰しなければならない。長びけば勝てない。さアやらう」と煽動した。だが從業員達に「一日の全線ストで勝敗を決めるなんて飛んでもない。最もよく準備してこそ吾々は勝てるのだ。貴樣はたつた一日で今度のストを譲り渡すつもりなのだらう」とやり込められ、すご〳〵姿を消した。

## 市電スト應援基金 募集す

## 「赤旗」に送れ！

東京市電一萬五千の從業員諸君は闘志に燃え、各車庫は大衆的な闘爭準備に續々と動き出した。之に對して全交運勞働者及び全勞働者、失業者の應援闘爭も廣汎に起らうとしてゐる。

日本共産黨中央機關紙「赤旗」は、既に之に對する全國的な應援、基金檄文等を送る事を訴へたが、この市電を中心とした全勞働者の闘爭の爲の應援、基金運動を全國的に起す爲に、我々は卒先して市電スト應援基金を募集する。

この基金はプロレタリアの闘爭の前衛である全共産黨員は勿論、全革命的勞働者農民「赤旗」讀者の廣汎な大衆から集めて、大なる闘爭を決行する市電の兄弟に送らうとするものだ。

この「赤旗」を讀んだ諸君は直ちに**一人殘らず基金を送れ！** 凡ゆる**會合**（勿論今までこういふ大衆的應援基金等は黨員はやらなくてもよいのだといふ狀態を示した上から下までの黨内の全會合も含めて）、**集會**、勞働者農民、失業者農民の**大衆的集會**で必ず市電のストを大衆に話し應援基金を集め、可能な諸君は必ず直接市電車庫に行つて手渡し又送り届けよ！「赤旗」に送られたものは即刻敏速に正確に市電の諸君に全プロレタリアの名前にて送り届ける。全黨員は卒先して市電ストを應援指導せよ！

## 用意周到な戰備 廣尾車庫先頭に起たん

### 濱松町バスでは懇談會

（市電通信員）八百萬圓削減二千人馘首絶對反對のストライキだ！東交幹部のお定まりの悠長な交渉や逃げ出し同樣の敗北的都落ち戰術にはもう誰もダマされぬ。市電市バス各車庫では出勤、從業中、休み、歸途、道で車の中で、車庫で、至る時至る所、皆よるとさわるとストライキの話だ。各車庫毎に皆の懇談會、從業員大會を開いて闘爭委員會を皆自分達で次から次と選んでゐる。

**廣尾車庫**では闘爭委員會を續々開いて、どうして闘爭を止めるか？どうして全線の兄妹と共同闘爭を燃めるか？どうして家族を引き込むか？どうしてスカップと決定的に闘ふか？と毎夜相談する一方、如何なる事があらうとビクともしない用意周到な組織を完成した。今度こそ俺達自身の壓力で先頭に起つて闘ふぞと廣尾の兄弟は[illegible]る。

**濱松自動車**では姉妹が集つて懇談會をやり、直ちに救援部、家族部、自衛部、財政部、調査部、連絡部、アヂプロ部等の部署を決め、勇しくスト準備に立ち向つてゐる。

## 青山車庫 スト基金 支部に保管

青山北町車庫では過日各組の代表者會議を開き、スト準備の對策を協議し、スト基金二圓を東交本部に納めず支部で保管すること、一組を八班に分け、各班より一人の闘爭委員を選ぶことに決定した。そして即時職場大會を開き下からの大衆的ストライキ委員會を作つた。又カード（誓約書）も本部へ出さず支部で保管することゝしたが東交の中央執行委員出中は本部へ持つて行つたので「すぐ持つて來い」と大衆的に抗議してゐるが、其の後出中は姿を消して顔すら出さない。

## 饑餓と抑壓と戰爭準備に反對する農民闘爭

**第六十三議會に反對して、**
**米をよこせ！ 土地取上反對！**
**小作料税金の全免！ 借金棒引！**
**の大衆闘爭を組織せよ！**

## 栃木縣鹽谷の飯米闘爭

### 益々尖銳化す

**栃木**縣鹽谷郡熟川村の飯米獲得闘爭に狼狽した官憲は一方欺瞞的救濟策を以つて大衆の闘爭を緩和し、他方檢束を以つて威脅し、闘爭の全縣的、全國的擴大を喰ひ止めんと必死になつてゐる。

一日飯米闘爭の指導者は官憲のため奪はれ、二日朝組合員内藤君外四名及び芳賀郡より應援に來た大塚君外三名は檢束された。官憲は喜連川、矢坂、烏山の各署を總動員して粉碎せんとしてゐるので、四百名の農民の闘爭は益々尖銳化してゐる。

**二日**村當局は村議、區長、方面委員共を招集し、官憲の援護裡に對策を協議した。婦人連は傍聽させろ！百姓の要求をきけ！と役場に押しかけたが、地主富農の手先官憲のために目的を果さなかつた。奴等は村内有志が金を醵出し、出來秋まで貧困五十戸に對し一戸一俵を貸すと決議し、貧困者の數を過小に見積り、貧困者を大衆から切り離して農民の革命化を抑壓せんと企てゐる。

## 米拂下を怠る

### 村長の辭職を要求

秋田縣鹿角郡大湯町の農民は折柄の降雨を物ともせず、卅一日午前十時頃「今日役場に行かねば米が借りられぬ」と役場に押しかけ、正午迄男女農民三百名に達し、町長を呼出し、「町長に誠意がないため拂下米が獲られぬのだ。六日に來るといつてゐながらまだ來ないではないか俺達に餓死しろ！といふのか」と詰め寄り、町長、辭職しろ！と要求したが冷酷鬼の如き町長は自分の事は自分でヤルとテンデ受付けないので農民の反抗は愈々急激化してゐる。

## 全農主催の 不況對策 協議會

### 官憲に潰さる

七月廿五日全農主催の不況對策協議會が長野縣伊那町に開かれ聽衆三百名に達し大衆の壓倒的支持をうけてゐた。對策會の指導權を全農から奪つて骨拔きとし、大衆の革命化を抑壓せんため天皇資本家地主の御用機關化せんと術策を弄して果さなかつた官憲は狂氣の如く演説會を彈壓し、注意、中止を連續的に加へ、剩へ非常召集の警官を以て總檢束に出でんとしたので大亂鬪となり、戰闘的農民十五名は檢束され、九名は送局された。大衆の眞の要求を取上げて闘ふ全農に對する彈壓は勤勞農民の味方は全農全會だとの意識を强め、ブル共の救濟策に對する不平不滿を昂めてゐる。

## 八百餘名の 町民大會

### 米の配給不公平を詰問す

秋田縣山本郡鹿渡町の町民大會は卅一日、救濟米の配給不公平、町長選擧の違法と學校建築反對を叫び、役場側の會場封鎖を蹴つて開かれた。塀を越へ、扉を破つて入場する者七百、尚屋外百五十の聽衆が集まり、猛烈な氣勢を示した。

## 飛彈區民大會

### 村税のモラを要求

岐阜縣飛彈大八賀村三福寺區の農民は七月廿七日區民大會を開き「春蠶の賣却代は値が安い上に現金で入らず、頼母子講の掛金や借金の利子にフン取られてやりきれぬ。村税は當分猶豫して貰ひたい」と嘆願に決定した。

## 飢えと疫病で 凶作地の兒童

### 斃死する

窮乏のための犯罪自殺の增加、缺食兒童の激增等農山漁村の餓死狀態はいよ〳〵深まる一方である。營養は極度に惡く、病氣になつても醫者にはかゝれず、元々醫療設備等の殆どない農村では腸チフス赤痢猩紅熱ヂフテリヤ等々の悪質の疫病は全國各地に、いま非常な勢で廣まり、死亡率は未曾有の高率だ。三重縣では一月乃至七月で昨年の二割も激增し、北海道東北北陸の凶作地は猖獗を極め、全く言語に絶する慘狀だ。

秋田縣の凶作地荒川瀨村では飢えと疫病に苦しんでゐるが一人の醫者も居ない。同村農夫小倉某の孫（十二歳）は病氣と飢えとのために遂々死亡したが小倉某は冷たくなつた孫の死體を背負ひ泣く泣く四里の山道を役場まで運び漸く診斷書を貰つて葬つたといふ悲慘な有樣である。

## 琉球では 命がけの蘇鐵食

言語に絶する窮乏の琉球、國頭郡の農山漁村民達は先に中毒することは知り乍らも仕方なく蘇鐵の實を食ひ遂に死亡者さへも多數出したが、外に食糧とてなく、食はなければ餓死する外ないので、豚油を唇に塗つたり、煮たりして中毒を防ぎ、危險を犯して今尚蘇鐵の實を食してゐる有樣である。ブル共は農民のこれ程の窮乏も見向きもせず、こちそうをたらふく食らつてやれオリムピックだやれアルプスだ何んだと遊び道樂に狂ひ廻つてゐる。

## 新潟の青年團 「愛國號」に基金を拒否

新潟縣當局が企てゝゐる「愛國號」爆擊機獻納基金募集は成績極めて惡く、縣下各町村へ分割して割當て、戸數割賦課の方法で强制的に取立てる等血眼になつてゐるが、北蒲原郡本田村が僅か五百戸ばかりの所に五百圓も割當られ、戸數割のやうに賦課してビシ〳〵取立やうとするので「困窮のドン底にある農村では最低五十二錢の負擔も堪へられぬ。いくら愛國號でも過重な負擔は村の經濟から受取れぬ。先づ村の經濟から立て直し、生活の安定が急務だ。」と寄附金反對の聲明書を團長の署名を以つて各戸に配布した。青くなつた縣當局は「農民組合青年部ならいざ知らず縣の統制に服する青年團が反對せうとは！寄附金募集運動の最も頼みとする青年團の事ではあるし、他の青年團が眞似をせぬやう」と威脅したり、すかしたりして揉消し運動に狂奔してゐる。

（第三面より）動もなすことなく今では自然消滅の形となつてゐるのである。それは革命運動に成長しつゝある勞働農民大衆の上に勞働者階級の影響を强める意味に於て特に重要なのである。日本帝國主義は滿洲を强奪し、北滿ソ國境に於てソヴエート同盟への武力干渉の準備を直接的に進めてゐるばかりでなく、北洋漁業に於ても同じ陰謀を計畫的に進めてゐる。天皇の警察、憲兵は反革命的船頭共を使つて、北洋漁業に從事せる日本人漁業勞働者の間で反革命的宣傳煽動を行はしめ、日本人勞働者の間に愛國心と敵愾心を煽り立て、或は彼等をソ同盟領海内での密漁に出動させ、或はソ同盟國營企業に於て反革命的ストライキやサボを組織してソ同盟の生産妨害をなさしめてゐる。かくの如く北洋漁業に働く日本人勞働者を使嗾して直接ソ同盟との戰爭の危機を釀成させつゝあるのだ。かゝる時期に於て北洋漁業に働く日本人勞働者の間で革命的宣傳煽動組織の事業を遂行し、彼らを日本の政府、企業家に反對する闘爭に組織し、ソ同盟擁護の闘爭に立たしめることは日本の革命的勞働組合の當面なさねばならぬ任務の一つである。それは全協が太平洋勞働組合書記局から委任されてゐる事業の一つなのである。（つゞく）

---

月六回

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【代價一部金三錢】

# 開院式の當日 市町村役場縣廳議會に向つて

# 大衆的デモと饑餓行進を起せ！

勞働者農民、失業者、貧窮勤勞市民、兵士諸君！

工場、部落、長屋、職業紹介所、兵營で共産主義者の指導による大衆的集會を開け！而して欺瞞的「救濟」の臨時議會に反對し勤勞者の眞の救濟要求を決議せよ！救濟要求のために短時間ストライキ、サボタージユを決行せよ！市町村役場、縣廳、議會に向つて大衆的デモと饑餓行進を決行せよ！この闘爭の先頭に饑餓と抑壓と帝國主義戰爭に反對する諸君の要求を高く掲げよ！

**拂下米をたゞでよこせ！天皇政府資本家地主の倉庫を開け！小作料全免！地主高利貸銀行から勞働者貧小農漁民の一切の借金の棒引！勞働者貧小農漁民都市貧民に對する租税を免除せよ！中農の租税減額！掛金なしの失業保險の即時制定實施！强盗戰爭費警察費銀行資本家地主に對する莫大な國家補償を俺達の救濟費に充て兵士家族失業者貧窮民を救濟せよ！言論集會結社出版の無制限なる自由！階級的政治犯人の即時釋放！帝國主義戰爭反對！中國からの即時撤兵！朝鮮臺灣滿洲中國の完全なる獨立！ソヴエート同盟の擁護！米と土地と自由の爲めの、天皇制反對の人民革命！**

勞働者農民、失業者、貧窮勤勞市民、兵士諸君！

諸君を救濟し解放するものはブルジヨア地主的天皇制の議會ではない。それは我日本共産黨の勤勞者救濟綱領であり共産主義者の指導による諸君の議會外の革命的大衆行動のみである！

## 農山漁村に捲起る救濟要求の闘爭

## 盗伐を無罪にさせ、更に 山林の拂下げに勝つ

### ―宮城縣宮崎村

（通信員）宮城縣加美郡宮崎村はこれまで農作と炭燒とを營んで食つてゐたが農作物ガタ落の今日此頃では百五十戸の農家全部が炭燒が本業のやうになつてきた。だがこの農民達に自分持ちの山などある筈はない。そこで村にある縣有安林をタタき伐らうと相談一決、昨年秋からドン〳〵燒いて賣り出した。この事を嗅ぎつけた役場の吏員共は大いに驚ろき、「是非誰か代表となつて犠牲になつてくれ」と哀願してきたが皆は「二三人を犠牲にするのなら俺達百五十人全部を刑務所に入れろ」と頑張りとう〳〵事件をうやむやに終らせた。この**事件**をきつかけとし、全農全國會議の同志達は山の中で熱心な宣傳煽動を行つてゐたが、その後村有山林千七百束の入札問題に關し、ブローカー（山師）に儲けさせる入札反對、特賣にしろと百四十八名の中から十八名の代表を選んで役場に交渉、要求を貫徹、更に代金を値下げしろ！代金を二期に分納させろ！と要求し六月廿日の村會に大衆デモで押かける等必死に闘つてゐたが最近これをも貫徹させた。

## 救濟を要求して 失業者 たゝかふ

又、宮城縣岩出山町の農村自由勞働者、半失業者大衆は全國會議派の青年同志達を中心に春頃から「何とか救濟して貰はうではないか」と相談しあつた結果、賃銀値上げ、税金の減免、失業者のために救濟事業を起せ、町有山林の枯木伐採の自由、失業期間は町費で生活を保證しろ等々七ケ條の要求を各班から一人づゝ選んだ代表十一名を舉げ町當局と交渉させた所があかぬので去る五月廿一日午後四十餘名の失業者は役場にデモで押かけたところ廿九日までに返答を約した。しかるに廿五日になつても返答がないので憤慨した失業者廿餘名はその夜**町長**宅へデモを繰出し返答を迫つた。慌え上つた町長は翌日、賃銀値上げについて區長會議で決定する。税金は無理に取立てぬ、失業救濟事業は今はないが始まつたら必ず失業者の手に渡す、枯木伐採は許可す、失業者への生活費支給は調査の上決定すると夫れ〳〵回答した。岩出山町の失業者達は思ふやうな勝利を得なかつた點を批判し合ひ更に山林の拂下げ、拂下米の獲得、失業救濟工事を直ぐ起せと要求し猛烈に闘つてゐる。

## 救濟米秋まで貸せ

### 仙北郡外小友村の闘爭 隣村に擴大せんとす

（通信員）秋田縣仙北郡外小友村は山田の農村で大豊反以下の貧農、炭燒をやつてゐるが、これではとても食へず、おまけに拂下米は一俵二圓以上もするのだ、その上今はもう全く飯米に困り果てゐる。そこで全會外小友部では「救濟米を秋まで貸せ！」の要求を取上げ組合員部々の顔役を訪問させの事を話したところ皆は非常に喜び「よいところに氣がいた是非飯米を何とかしてくれ」と大賛成。直ちに部落表々會議を開き、各部落に行つて要求を決め賛成者の署名をとつて村議に交渉すること、村長有力者への報告、結果を村民大會を開いて報告すること、なほこの式に役員を選出することなどの闘爭を單なる飯米獲得の闘爭に終らせずに窮乏同盟といふやうな狀態にさせ、税金、借金、失業救濟等々に對する要求を戰ふ組織に發展させることと等々の闘爭方針を決め、暫定的に委員九名（中四名は組合員）を舉げ猛烈な闘爭を起してゐる。この闘爭は更に隣村に擴大しやうとしてゐる。

## 千屋村では

同じく秋田縣仙北郡の千屋村では、村當局が役場から村民に返すべき金を返さずにそのまゝ村の神社の改築費の寄附にあてやうとしたので、村民は「俺達は食ふや食はずでピー〳〵してゐるのに、やつと返つてくる金をとられてたまるものか！」と全會支部の指導の下に大擧して役場に押よせ大衆の力でこの金を奪還した。千屋村ではこれをきつかけに農民委員會運動が起らうとしてゐる。

## 部落財産問題で 生保内村の 農民闘ふ

同じく仙北郡生保内村では村民二百名が部落財産問題（詳細不明）で自然發生的に起ち上り反對派の村會議員宅を襲撃した。そのため二十名の犠牲者を出し運動は沈滯してゐる。全會の同志達はこの闘爭を再燃せしめやうと努力してゐる。

## 地主共の切崩し

### 熟田の飯米闘爭

栃木縣芳賀郡熟田村の全農組合員の飯米獲得闘爭は官憲の彈壓に屈せず、團結を固くして闘ばれてゐるが、地主富農共は「組合を脱退したら無しに救濟してやる」と陰險な切崩しに出で、五日夜から消防組を動員して役場を警戒してゐる。ブル新は「極貧者は殆んど組合を脱會した」とデマつてゐる。

## 喜連川村も動く

栃木縣芳賀郡喜連川村大字小入の全農組合員七十名は二日役場に押しよせ、町長に飯米をくれと要求したが、拒絶された。

## 松阪の農民

### 施米、負税、肥料を要求して起つ

三重縣松阪町には七月中旬頃から町内各所に「政府拂下米を外國へ投賣せず、一升八錢で俺達貧乏人によこせ」のビラが屢々撒布され、大衆の間に動搖を與へてゐたが、廿六日三百名の大衆は開會中の町會に押しかけ、代表三十名は助役に面會し、政府の拂下米を同値で俺達に拂下ろ！戸數平均額以下の貧民の税金は全廢し、資本家地主からとれ！肥料を無利子で貸せ！と要求助役は「あまり突然だから數日の猶豫」と狡猾に逃げた。大衆はおさまらず腕を組んで町内デモを決行。

## 函館では 二千名が組織

北海道函館市の函館消費組合は政府拂下米獲得同盟を組織し、二千名の署名調印を得三日廿名の代表者は「米をよこせ！」の大旗を先頭に市役所にデモり拂下米申請書を政府に傳達しろ！署名人大會に市民館を貸せ！と要求した。

# 饑餓に反對して闘ふ 勞働者失業者 都市貧民とその家族

## 米ヨコセ會

### 全市闘爭委員會

（通信員）去る八日東京地方米ヨコセ會の全市闘爭委員會が各地區の三十五名の參加で開かれた。

この會議は今までの、特に八・一デーの大衆闘爭を自己批判し、もつと〳〵米ヨコセ闘爭を廣める事、失業者と就勞勞働者とがどんなに結びついたら闘爭を地方的にまとめる事が出來るか等の重要な問題が審議され、農林省への押しかけで、米ヨコセ會を公然と認めさせ、廣汎な大衆にして闘爭方法を示し得た點で成功し、尚準備の不充分、大衆の闘爭力の過少評價、デモ技術の未熟等が認められ、更に米闘爭擴大の方法が審議されたが、「米よこせ會」闘爭委員會の當面の仕事は、この闘爭を最も先頭に立つ三河島等の失業者婦人から宣傳隊を作り全市の長屋、紹介所、工場に懇談會、相談會を開かせその宣傳で廣汎に擴め廣汎に起させる事だ。

## 方面委員宅に押しかけ

### 一人一升一合 宛獲得

（通信員）去る四日京橋の貧困者十六名は八・一デーに農林省に押しかけた事について語り合つて氣勢があがり、早速方面委員宅に押しかけ、配給米をよこせと要求し、遂に家族一人當り一升一合入りの袋を獲得した。

この後すぐ懇談會を開き**八丁堀米ヨコセ會**を作り京橋、八丁堀、銀座の露店商人にこの話を持込み即座に五十名の賛成者を得、より大衆的な米獲得闘爭が擴まつてゐる。

## 城北貧乏長屋の おかみさん懇談會

### 世話役を選び何事も相談

（通信員）城北地區のある貧民長屋のおかみさん達の懇談會を開いた。最初の廿三日には四人しか集まらず、三河島の女房達の米要求の話や水久保の話があつたが、皆登錄者の女房と云ふ許りで、「私達にはそんな事は出來ねえ」と言つたりしたが、翌廿四日の懇談會ではもう樣子がガラリと變つて來た。

この日は公判デモの話が持ち出され、これに參加しやうと相談に入つたところ、おかみさん達は「やらう」とばかりに元氣一ぱい。かね〳〵赤旗で獄中同志の似顔繪を見たり、同志達の白テロに對する雄々しい闘爭や暴露を讀み、金持ち裁判のヤリ口がわかつてゐたのだ。こんな良い人達を殺してなるものか、一度でいゝから顔が見たい、とおかみさん達は口々に云ひ合ひ、「私らは直ぐに罪もないのに警察へ引つぱられて、いゝかげんに取り扱はれて來てるから言はなくてもブルジヨア裁判と云ふ事はハツキリわかる」と。金の都合がつかず仕事のない人と乳飲み子がゐて手の取れぬ人を殘して三人程もデモに行く事になつた。

三十一日に又、赤旗を中心に懇談會を開いた。皆んな一寸したブルジヨアのデマについても徹底するまで話し合つて、よく分り「赤旗はとてもよい」と云つてゐた。

八・一のデモには皆行きたいのだが、電車賃がないのと子供の世話で動かれないのと、それに銀座だとか、宮城だとか云ふ所は知らないかみさんが多く、もつと〳〵團結しやうと約束し、長屋から世話役を出して何事によらず、皆で相談しやうと話がきまつた。

## 三百萬圓が 只の五錢

### 岩の坂一勞働者

三井が今度貧民救濟の爲に三百萬圓寄附したと云ふが、我々の所では僅か五錢程しか救濟にあづからん。三百萬圓と云へばデカイが失業者貧民はふえる一方、それを一年三百六十五日每日飯を食はねば生きられない。三百萬圓を二年間の間に我々に分配し樣と云ふのが役場の腹らしいが金持が一億圓救濟金を出したつて俺達の生活はよくならない。せい〳〵よ、十錢のオコボレを頂戴するのだ。三井の奴らがデカイ事を云ふな、お前の所は俺達から散々搾りとつてゐてタツタ五錢呉れただけだぞ

# 國際反戰デー
## 八月一日の教訓

（一）

國際反戰デーを目指して行はれた一ケ月以上の精力的活動は黨及び革命的大衆團體の成長並びに日本に於ける階級鬪爭の發展の見地からして大きな歷史的意義を有する。

我中央委員會は權威あるコミンテルン世界大會の決定の實行といふ立場から、而して國際プロレタリアート及び勤勞被搾取者、被壓迫者大衆が强盜的帝國主義戰爭に反對しソヴエート同盟を擁護する共同鬪爭の日として、更に本年の日本ではそれが階級鬪爭において現實的意義を有する日として八月一日に對する方針を決定した。

支配階級とその手先共が協力して戰爭熱をあほり、平和主義の毒酒で排外主義をおしかくし、「東洋平和」の美名の下に野蠻的壓迫、殺戮をほしいまゝにしてゐる時、滿洲國承認に依つてソヴエート同盟攻擊の直接的火蓋を切る準備が「擧國一致」的に行はれてゐる時、工場、鑛山、鐵道、船舶、農村では飢餓に迫れる勤勞大衆に憲兵のピストル、警官のサーベルとが監視して居り、戰爭「非常時」を口實とする賃銀を增さない强制勞働と强制據金とが行はれてゐる時——一言にすれば支配階級が銃劍と泥靴で排外主義軍國主義の雰圍氣を作りつゝあるその時に我共產黨が斷乎として之に反對し公然たる大衆的ストライキ、デモンストレーションを提唱し自らその準備を精力的に行ひ、その鬪爭の先頭に立つたことは實に大きな革命的意義を有する。如何なる困難にも屈せず勇敢に、正しく勞働者階級の利益を代表して鬪爭する革命的政黨たる姿を更に明白にしたのである。我々は八月一日を前にして日本の革命運動にとつて最も重要な役割を演ずるところのコミンテルン西歐ビユロー發表になる新テーゼを入手した。

我々の八・一カムパは正にこの新テーゼの實踐に於ける第一歩とも云ふべきものであつた。天皇制及帝國主義戰爭に對する系統的鬪爭、農村の階級鬪爭を都市プロレタリアートが自ら組織し、指導するといふことの强化を目指しつゝ、我々は黨の基本的任務たる都市勞働者の組織に力を集中した。勞働者大衆の資本家及び權力に對する企業（就中重要産業の大企業）内での鬪爭を計畫的に組織し、それを通じて勞働者大衆を黨細胞に組織し、更により大なる鬪爭を準備し組織する——これこそプロレタリアートのヘゲモニーの下に都市及び農村の小ブルジョア層を革命の側に立たしめる前提條件である。八・一カムパも亦かかる基準に從つて敢行された。

然り、我々の活動は特別のカムパニアのみを目指して行はれるのではない。何等かのカムパニアがなければ黨の活動はないものだとする考へ方が誤謬であることは今や全黨員に理解されつゝある。併し乍ら「八・一デー」を期してかゝる理解が飛躍的に深められたことを指摘しなければならない。鬪爭の後を追ひかけること、動揺が起りさうな所へ丈け力を注ぐことから我々は一歩を踏み出した。重要産業の大企業へ長い見透しの下に計畫を立てゝ鬪爭を準備するといふ實踐的活動へ入つた。

それがたとへ八・一デーを期して行はれたものであつたにもせよ、この場合八・一カムパニアはかゝる正しい實踐的方向への轉向にとつて重要な刺激として効果的であつたと云はねばならぬ。

我々は新テーゼの書齋派的研究から始めるのではなしにそこに示されてある具體的政策の直接的實踐から始めた。我々は、大衆と我々との甚だしく弱い結合を强めるべく全力をあげた。中央委員會の方針はこの點を明示した。蓋し「革命運動と事態の進行にとつて決定的役割を演ずる」我黨の擴大强化は正にこの大衆との緊密な結合を確保するにあるからである。

その爲に、工場、職場、職業紹介所、失業者密集地帶、農村、兵營、軍艦等に我々は大衆が直接要求するものを基本として要求綱領を作製し、それの獲得のために執拗に鬪爭を準備した。賃銀値下げ反對、勞働强化、馘首反對、八月一日を有給公休にしろ、飯米をよこせ、借金棒引き、土地取り上げ反對、失業者の爲の特別の要求（掛金なしの失業保險の即時實施等々）の爲の鬪爭と共に中國、朝鮮、臺灣等にある日本軍隊、軍艦の即時撤退、ソヴエート同盟擁護、中國革命の防衛、植民地の獨立をたゆまず煽動し、勤勞大衆を貧困と無智に陷入れてゐる元兇は正に天皇制にあることをバクロし、それに對する集中的攻擊の必要を宣傳煽動した。

かかる活動は獨り我黨のみがなし得ることである。社會民衆黨、勞大黨が八・一デーに際してなし得たことは天皇主義への忠誠を誓ふものに外ならぬ「合同」と共產黨反對、植民地の略奪てふ立場を更に明らかにした以外にない。その政策は巧妙に抽象的修辭の中に裏切的性質をかくしてゐる。彼等と國粹主義者の「一君萬民主義」との間には本質的差違はない。

左翼」社會ファシスト共は一貫して共產黨に反對してゐる。彼等は巧みに云ふ「共產主義には賛成だが共產黨には反對だ」と。雜誌「勞農」はチッポケな同人間の「單一性」をすら守り得ずに廢刊され「前進」となつて現はれた。彼等は金融資本の力に關しては數千言を費すけれども天皇制に關しては一言もふれない。國粹主義者が公然と「全てを天皇の手に」と言つてゐる時に彼等はこれを默認してゐる。これこそ彼等の「一貫せる思想」である。

新テーゼが正しく指摘してゐる樣に彼等は何れも「ファシズムの幽靈を使つて現存する天皇制の暴虐に對する鬪爭を避け、天皇制の美化に努めてゐる」のである。彼等はブルジョア地主的天皇制の反動的一翼としての姿を一層明白にした。

かくして八月一日の國際的反戰デーに於ける第一の意義はコミンテルンの決定に忠實なる共產黨のみが現存する資本主義制度に眞實に反對する唯一の革命的政黨であることをもう一度確認した點にある。第二に日本共產黨が國際主義の上に立つて、國際プロレタリアートの一翼として斷乎たる革命的方針を立ててそれを實行した點。第三に、新テーゼの具體的實踐と八・一デーとを結び付けた點。第四に、新テーゼの上に立つて黨が大衆鬪爭の計畫的組織を長い見透しの上に始めたこと、大衆的活動方法への急轉換が（メーデー前後のそれより）飛躍的に進められた點。

（二）

我々は本論に於いて八月一日が外國に如何に行はれたか、そして日本丈けでも全國的に如何に遂行されたかを全體に亘て觸れることが出來ない狀にある。

それにも拘はらず我々は若干の成果に就いて語る必要がある。先づ第一に八・一デーの準備が「公判鬪爭」「黨十週年記念」と結び付けられたことをあげねばならぬ。このことは天皇制に對する鬪爭と黨を守る爲の鬪爭を結合させる。十ケ年以上の革命的傳統を有する共產黨は確乎たる前衞黨として存在する。

我々がこの日本プロレタリアートの血に依つて作られた黨の光輝ある歷史を少しでも傷付けんとする者に對して容赦なく鬪爭する事は又八・一デーを革命的に準備する事を意味した。七月二十五日我々は東京に於て「共產黨員に對する死刑重刑反對」「階級的政治犯人を即時返せ！」の爲の街頭デモを組織した。工場職場で「死刑重刑反對」の大衆的決議の採用も行はれた。我々が我々の先輩同志を大衆的壓力で釋放し得なかつたからと云つてこの活動の成果を無視することは敗北主義である。我々はかゝる見解に對しては斷乎として鬪爭する。

第二に、軍事企業、交通運輸、鑛山、金屬化學産業の諸工場への計畫的働きかけ、突擊隊の編成（レーニン隊、スターリン隊、ピアトニツキー隊、ロゾフスキー隊、テルマン隊、渡政隊、佐野隊、鍋山隊、三田村隊等々）、各地方及び工場細胞間の社會主義競爭（大阪市委員會對東京市委員會、神戸鐵鋼と橫濱ドック等々）、軍隊、軍艦への精力的働きかけ（此の方面でも多くの成果を持つてゐる）都市及農村黨細胞の新設、「赤旗」讀者の增大（倍になつた）、資金及び技術部方面に於ける重要な進展等があげられねばならぬ。

重大なことは活動方法が大衆的になつて來たことである。東京では十數ケ工場の工代會議、數十名からなる失業者代表者會議が行はれたこと、しかもそれらが秘密的行動と結び付けられてゐる點は特に指摘されねばならぬ。

準備活動中に於ける成果としてあげられねばならぬ重要なことの一つは、反戰のための特別の會合が可成り多くの場所で開かれたこと、反戰の宣傳、煽動が勞働爭議と直接に結合されてゐたこと（例へばやまと爭議）である。政治鬪爭は必らず經濟鬪爭を基とするといふのではないが、經濟鬪爭の時こそ政治鬪爭へ發展させる好條件を作り出すことが證明されたのである。

我々は當日及び當日までの活動、その後に於ける締めくゝりに關しては報導記事並びに各領域で直接働いてゐる同志諸君全體の廣汎なボルシェビキ的自己批判に任せることにする。各細胞、地區、都市の範圍に於ける成功と失敗、進展と停滯に對する各受持同志の革命的自己批判こそが組織全體の强化を速めるからである。

（三）

そは云へ我々は茲で一つの問題に觸れる必要がある。それは非合法的デモンストレーションの組織に就いてである。云ふまでもなく大衆的デモは階級鬪爭に於ける有用な武器である。この効果はその時々の階級的勢力の相互關係の如何にも依存するが、それ丈けではなしに我々側からの愼重な計畫性及び行動如何に依存する。特に革命的昂揚が（日本では「防衞から逆襲への轉換を示してゐる」——新テーゼ）ある場合それは後者に依存することが多い。かかる見地から八月一日のデモを觀察する時そこには多くの教訓が與へられてゐる。

第一に指摘せねばならぬことは警察が許可しない時に、許可しない場所で、しかも嚴重な警戒の下で共產黨は獨自的にデモを組織するといふことが廣汎な大衆の間に浸透してゐることだ。これは合法主義に對する實踐的鬪爭として大きな意義を持ち、且つ自己の要求のためには權力に抗してかくの如く行動すべきだといふことを實際的に敎へてゐることを意味する。警察的天皇制との鬪爭なしには何ごともなし得ないといふことが大衆の面前で示されてゐる。

支配階級は氣休め的に「共產黨の潰滅」を發表してはゐるが、實際的には全く反對である。先頃の地方長官會議、警察部長會議で訓示され、決定された事項の中心をなすものは實に共產黨彈壓であつた。獄中同志に對する求刑當日は「裁判所始まつて以來未曾有の嚴戒」が行はれ機關銃を日比谷公園に据えるといふ有樣であつた。八月一日には銀座を中心として六百名の警官が配置された。全市的にはどれ程か判明しないが、それぞれの地域で非常警戒が行はれ、憲兵も出動したのである。

かかる事實は我黨の活動の停滯を示すものではなく反對に黨の政策並に活動が廣く大衆の間に支持を受けてゐることの一つの證明である。

第二、デモンストレーションの組織が計畫的であることは最近の特徵である。七月廿五日のデモに參加せる工場勞働者は街頭分子を主とする行動隊の不充分さを、それが全體的統制を缺いでゐる點を見て、行動隊自衞隊は工場を基礎に作られるべきである、と結論し、八月一日には自らその實行者となつた。鬪爭に參加せる勞働者が實感的に中央委員會の正しい方針を會得した點でこのことは非常に重要である。デモの計畫的組織は黨員及び革命的大衆團體の積極的分子がその先頭に立つてゐることを意味するのだ。

第三、我々が集中的目標を政治的中心地（東京では宮城）としたことは全く正しかつた。公衆食堂、電車、バス、めしや等々で勞働者大衆はこの問題を話題の中心となし、共產黨が天皇制に反對することを支持した。宗敎的に敎へ込まれた天皇に對する崇拜が反對に天皇に對する鬪爭へと向つてゐる大衆的氣運の動きは重要なことである。その意味からでも中心目標を宮城にしたことは正しかつた。

併し乍ら我々にとつて最も重要なことは中心目標を正しく決定すること丈けではなく、敵を脅威するに足る丈けの力を如何にしてそこへ動員するかと云ふ事である。大衆はビラや檄丈けに依つて動員されるのではなく我々の執拗な系統的組織的活動に依つて動員されるのである。敵は我々が公表せる場所を公表せる時間前後を期して特に嚴重に警戒する。我々はそれを打破するに足る丈の力を結集しなければならぬのだ。「警戒が嚴重の爲遂にデモに移れなかつた」といふ報告書は決して一つや二つではない。

このことは「警戒に恐れをなす日和見主義的傾向」としてのみ取りあぐべきではない。デモの組織形態、方法を如何に巧妙にするかといふ實際的策戰の見地から扱はるべきである。動員される大衆の數が多ければ多い程それ丈け敵は嚴重な警戒を弱めることを意味する。デモの時間と場所との公然たる發表が我々の精力的準備を必要とすることを斷じて忘れてはならぬ。

第四、我々は大衆的デモの指導に於いて甚だしく不熟練性を示した。大衆の憤激と力とを正しく、より効果的に動員する技術的策戰が未だ下手であつた。分隊、小隊、大部隊といふ具合に動員される大衆を組織化する方面で我々は大きな發展を示したが、それらを一つの基本的行動プランによつて統制することが非常にまづかつた。それは勿論そのデモを直接指導した少數の指導的同志のみの責任ではなく、我々全體の責任である。何故なら今回のデモに於いても他の場合と同じく黨全體がこれを組織したものだからである。

我々は二三の實例を引用する。東京砲兵工廠門前では三十名集つてビラを撒いたが行列を作り得なかつた。

省線の田端機關庫では數分間程の集會が開かれた。

三河島の所謂千軒長屋では四十名の行動隊がメガホンを持つて大衆を集め、反戰のスローガンを叫びつゝ、先頭に赤旗を掲げて約二十分間デモを行つた。婦人子供等を入れて約一千五百名程が參加した。

天神橋では約三十名が先頭に立つて約一千名のデモをやつた。

消費組合を中心とする失業者の組織「飯米獲得鬪爭同盟」はこの日農林省へ押かけたが、その數は約三百名であつた。

橫濱ドック前では約三十名がビラを撒きつゝデモを行つた。

新潟鐵工所では全一日サボタージュを行つた。

東京市役所前では約二百名が集合した。

午後八時銀座へ集合すべく動員された數は約三百五十名。

以上はホンの一部分に過ぎない。しかも決して全てが代表的なものでもない。我々が受取つた報告に依つて見るに各地區別に行はれたデモに於いても我々自身が立ちおくれてゐることを認めねばならぬ。

特徵的な例は三河島のそれであらう。二十分間行進を續けた後そこで演說を始める爲に立ち留つたところ、警官が押し寄せたものと誤解して誰かが「解散！」と叫んだ。そして集會は駄目になつた。警官隊に對する鬪爭を考慮せずにどうして成功的デモをなし得樣か？我々の組織的準備の不充分をバクロしてゐる。

婦人子供が積極的に參加したこと、どこでも朝鮮人勞働者及びその家族が積極的に日本人と共同して參加したことは特に指摘して置かねばならぬことである。

以上の事から結論的に言へる事は「我々は地圖をひろげて作戰を練る參謀本部であらねばならぬ」といふことである。各地區での大衆の力と敵の配備情態を充分に考慮して軍事科學的かけひきが行はれねばならなかつた。各分隊、小隊がそれぞれの責任者に依て統制指揮されると同樣に全部隊が集中的指導部に依つて作られた行動プランに從つて指揮されねばならなかつた。午後八時に銀座へ集合する、街頭を占領するといふ事は軍事上に於る一地點の占領と同一の意義を持つ。敵が我々よりもよく訓練されて居り、

（第三面下へ續く）

## 軍事的勞働强化に反對せよ！

# 十二時間酷使しては 勅語暗誦、國民體操！

### 官營軍事工場の勞働强化

（通信員）城北の某官營軍需品製造工場では、戰爭が始まつてからと云ふもの一日大抵十二時間か十三時間もコキ使ひ、そして何かと云へば例の「御國のためだ我慢しろ」の一點張り、從業員は仕事し乍ら「御國のためだ我慢しろか！」と冷笑してゐる。

奴らは天皇主義を宣傳してヒドイ勞働强化に昂まる從業員の不平不滿を、ねむり込まさうと、最近では明治天皇の軍人にタマハツタ勅語と五ケ條の「御」誓文を印刷して渡し、仕事でクタ〳〵になつてる兄弟に暗記しろと押しつけ切替への時には一人々々暗誦させ、出來の惡い者をば、まるで罪人の樣に叱りつける。三十日の明治天皇祭には暗記の試驗をやつた。仕事だけでも苦しい程なのに、毎朝々々ラヂオの國民體操をさせ、その後で、又々勅語の一奉一讀だ。從業員は一人殘らず憤慨し、「朕思はず屁をたれた汝臣民臭かろう」等と替へ歌を作つて奴らの馬鹿々々しく眞面目ぶつた勅語奉讀の時に誦へ合ひ、試驗の時には皆一緒に「知りません、忘れました」で押し通してゐる。

戰爭による勞働强化、十三時間勞働反對、天皇宣傳の勅語暗誦やラヂオ體操を止めろと云ふ、皆の腹の中の要求を、お互ひに語り合つて相談せよ！サボタージュ、五分間、三十分間ストで鬪へ！天皇主義の宣傳を職場から追拂へ！

### 軍需品を織る鐘紡工場

# 腐れ飯を食はせ

### 盆休業を無給で働かす

兵隊さんのシャツ地を織つてゐる鐘紡隅田工場で去る六日腐つたヒジキと豆の煮付けを夜食に寄宿の二百人の女工さんが食べさせられた。忽ち一齊に胸痛を起して一日仕事が出來なくなつた。會社は之に對して御盆の休業を働かして埋合せ日給もよこさぬと云ふのだ。寄宿女工の唯一の樂しみは御盆に休んで歸宅する事だ。それを働かし而も原因はといへば會社が犬も食はぬ腐つた飯をくはしたからの病休業ではないか。これで默つてゐられるか。でなくても日給といへば四五十錢で二三厘にしかつかぬ飯を食はされ、一日十四錢をひかれ保險[illegible]れ手に入るのは三十錢[illegible]ないのだ。皆の不平は高まり

△御盆を日給付きの臨休にしろ！

△御新香付きのウマイ飯を食はせろ！

△病氣休業中の日給を全部よこせ

等の要求をまとめて抗議しようとしてゐる。此の間も肋膜で姉妹が死んだ時、會社は死後「危篤」と家に通知したので皆憤慨してゐる所だ。

## 八・一反戰デー示威（續報）

# 全長屋千五百名を反戰デモに！

### 共產黨萬歲を叫ぶ老幼男女

（突擊隊員通信）八月一日午後六時三河島建鐵會社、千軒長屋の四角に、共產黨城北地區突擊隊はカンシャク玉十數發を鳴らして集合を報ずるや、伏してゐた突擊隊は四方から喊聲をあげて集合し、黨城北地區委員會の赤旗を立て、同時に口々に、ソヴエート干涉戰爭反對、米をよこせ、失業者の生活を保證しろ、失業保險を作れ！　天皇制を倒せ、帝國主義戰爭反對！等のスローガンを連呼し、四人づゝ腕をくんでビラを撒布し乍ら千軒長屋の中を示威し長屋の大衆に黨のスローガンを呼びかけるや、長屋の住民は總動員で押しかけて道に充ち溢れ、老幼男女が突擊隊の後に從つて長屋中黑山の人の中をデモで行進し、續くおかみさんや子供も口を揃へて共產黨萬歲戰爭反對を呼び、デモは豐島館の前において街頭演說を初め、黑山の群集にソヴエート同盟を守れ！天皇制を倒せのアヂを行ひ三河島千軒長屋の失業者おかみさん老幼男女の大歡呼のうちに解散した。官憲は群をなして押しよせ三河島一帶に警戒を布いたが後の祭で一人の檢束者もなかつた。

## このデモの準備

このデモの成功は、地區の工場細胞及び街頭細胞の全員によつてデモを準備し協議し場所と時間と方法を決め、各細胞は突擊隊を組織し、五隊の會合で更に地點、當日の戰術を決定する等、統一的計畫的な地區デモ準備を行つた事、これと同時に突擊隊は全地區に數千枚の大量のビラ撒きを行ひ、更に大衆的集會として婦人懇談會を三回、失業者懇談會を數回行ひ、ビラ撒き隊は機會を捕へて、例へば田端機關庫等で街頭アヂ演說を行ふ等によつて大衆的宣傳煽動を執拗果敢に遂行した事だ。更に當日は自轉車隊によつて、警察及び警戒のピケを行ひ、開始前に長屋の中をメガホンでスローガンを叫んで大衆を呼び出し、機會を見てカンシャク玉を鳴らし一齊に集合、全長屋の大衆を驅り出してデモを行つたのだ。

唯このデモの短所は、尙ほ全大衆をして腕を組ませ强固な示威行列を作らせる迄に到らなかつた事、それは大衆への示威隊のアヂが尙ほ行動のアヂとならなかつた事、又共產黨萬歲を共に唱へたおかみさん達が後で、「デモ隊の足並が餘り早くて女にはついて行けぬ、男のくせに卑怯だ」と云つた事のうちにも表はれてゐる。又

## やまと爭議團

### 全員デモに

やまと爭議團前で出版勞働者二十名がデモを行ひ之に爭議團員十數人參加し二十分間程デモつたので、やまと爭議團員は全部銀座のデモに參加した。

## 馘首反對

### 從業員大會

### デモへ代表を送る

東京××木工では八月一日に一人馘首されるや、直ちに從業員大會を開き、決然反戰デーに馘首反對鬪爭に起つたが、その夜の反戰デモに二人の代表を大會から選んで送つた。

## 巡査を袋叩き

### 江東五ノ橋のデモ

午後九時、高島屋十錢ストアに集合した五十人位、一人が赤旗を振つてトップを切つたのをガチャ公、追ひかけ××病院前で捕へようとした。が大衆は承知しない、「××を返せ！」ガチャ公を散々ぶんなぐり立てなくした。拔劍しておどかさうとしたが劍は拔けず、投石の中を漸く××病院へ逃げ込んだ。之に勢を得た大衆は見物二十人位も一緒になつて約七十人、先刻の男を先頭にガッチリと組んで宮地、萬工のスト工場目がけてデモる事、約四丁、トラック三臺かけつけたので散つたが、十人ひつこ拔かれた。

## 八・一デー

### 全協出版のデモ

當日午後七時、トキワ印刷前に集合した各地區併せて約四十人、赤旗の歌を歌ひ、ビラ二千枚を撒きスローガンを高く叫び乍ら、出版東支の赤旗を先頭に約一丁やまと新聞社に向けてデモる。途中官犬二人追かけて來たが軒下に叩きつけられた。やまと新聞社の二階からは全部顏を出[illegible]援し、階下の三十人程は全部外へ出た。合流せんとした時トラックが來て解散、被害はなかつた。

## 大阪各所に

# 反戰デモ

### 改良主義組合の大衆も

一日午後八時四十分頃堺筋長堀橋から北に向け八十餘名の同志達は腕を組み、黨の反戰ビラを撒布しつゝ、喊聲を擧げてデモ行進し、島之內署の總動員した警官の襲擊を受け、不幸一名檢束された。

九時頃南區道頓堀日本橋附近にビラ撒き中の同志二名檢束され、九時東區博勞町心齋橋筋を約五十名の同志達はデモ行進し、雜踏する市民に大動搖を捲き起したが、官憲のため十名檢束された。

一日六時大阪港棧橋から朝鮮濟州島航路船の出帆後、風を利用して「築港署へ押しかけろ！府廳へ！、帝國主義戰爭絕對反對！」の五色のビラを撒布した所血迷つた官憲は誰彼を問はず卅二名も檢束した。之を知つて驅けつけて來た犬共と大亂鬪をし、惜しくも五名の檢束者を出した。

# ◆各地

**京都**　彈壓に屈せず、警戒に怯まず、卅一日から一日の拂曉にかけて市內各所に反戰ビラ撒き傳單張りが敢行された。一日午前十一時嚴重な警戒網を潛つて京都驛前丸福百貨店屋上から烏丸通りへ數十枚のビラが撒布され、京都消費組合壬生支部は反戰デーを期して「政府拂下米の値下、無償拂下の陳情」を示す可く上京區千本丸太町舊刑務所跡に集合し約五六十名の組合員は「米を與へろ！」のスローガンを掲げて府廳へ向けデモに移らんとしたが西陣署の警官共のため六名檢束され、目的を果さなかつた。

**横濱**　一日午後四時半頃横濱ドック職工の歸宅時間を待うけて婦人も交り五十名程で赤旗を振り革命歌を唱ひ反戰ビラを撒い

**秋田**　昨年は横手刑務所の襲擊で反戰デーを鬪つた秋田の全農全國會議の同志達は、今年は、各地區毎に鬪爭することゝした。雄勝地區では一日夜支部代表者會議を開き三十名集合して反戰懇談會を持つたが、次いで二日夜三輪町で「反戰と窮乏打破の演說會」を開いた。約五百の聽衆が押かけたが官憲共は定員だとて半分しか入れず。散會後六十名の農民は青年を先頭に檢束者橋本君の奪還に西モナイ署に押かけた

**新潟**　八・一デーが近づくに從ひ全協の活動活潑となり廿八日夜に新潟の警察署附近に「帝國主義戰爭反對」のビラが撒布され市內工場へもアヂビラが持ち込まれた。新潟、高田、長岡の諸都市は官憲を總動員して戒嚴令下の如き嚴戒を加へてゐる。

三十日夜から翌朝にかけ、新發田全町に日本反帝同盟北蒲原地區の反戰ビラが撒布され、官憲は容疑者だとぬかして卅一日朝二名の全農全會の同志を檢束し、テロを加へてゐる。

**宮城**　一日朝仙臺市內東一番町大町四、五丁目を中心として附近一帶に全協一般使用人組合仙臺支部の反戰ビラが撒かれた。二月十七日の大彈壓後再建活動はモリモリ進められ、「根こそぎにやつたから」と傲語してゐる官憲の虛を衝き、果敢に八・一デーが戰はれた。

**山梨**　二十九日夜から卅日朝にかけ甲府卅九聯隊、衞戍病院、甲府聯隊區司令部、憲兵隊支部へ反戰ビラが投げ込まれ、第卅九聯隊附近の電柱にはベタ〳〵と張り廻され、警戒最も嚴重といはれてゐる[illegible]本部裏手、營內横手と火藥庫の內、東口通用門からは赤黃色刷のビラが投げ込まれた。强盜戰爭以來不平不滿の昂れる軍隊への影響を恐れた官憲、憲兵共は狼狽を極めてゐる。又各地の部落には電柱、竹垣、自動車、荷馬車、橋に苟も大衆の眼の屆く所にはすべて、縱に横に斜に反戰ビラは張り廻らされ、大衆の注意を喚起し、動搖を捲き起してゐたが、內務省直營の笛吹川改修工事の人夫、西八代郡大塚村、東八代郡富士見村、增田村、石和町等の三百十六名の農民は一日に完全にサボに入り、內鮮人五十名は全く仕事を拋棄し、職場を離れた。特高課長指揮の警官は威嚇して勞働を强制した。

**三重**　三重縣南勢地方の松阪町には卅一日夜反戰ビラが撒布され、名賀地方北奈知村村內の電柱には傳單が張られ、恐慌に呻吟する農民に非常なショックを與へた。宇治山田市に於て勇敢にビラ撒き中の一青年は待ち構へた官憲のため檢束された。

**群馬**　高崎驛構內共同便所に反戰街頭デモに參加せよ！のビラが貼付けられ、補充兵の上官襲擊事件以來神經質の官憲を狼狽させてゐる。

**鳥取**　卅一日鳥取縣岩美郡中の郷村覺壽寺の夏期講習式に參詣する群衆に向ひ、竹本、前川兩君は堂々反戰演說をやり、反戰ビラを撒布したが不幸刑事のために捕へられた。

**福岡**　八幡製鐵所各門に於て赤色の反戰ビラを撒布して勞働者に呼びかけてゐた十一人の同志は數日來から徹宵警戒中の八幡署員に發見され、檢束された。

（第二面から續く）

組織されて居り、且武裝してゐる場合我々のかけひきは特に巧妙を要する。我々はカンシャク玉を以つて敵の陣營を攪亂することを知つた。だがそれすらもが一定のまとまつたプランの一つとして計畫的に行はれなかつた。一小部隊が本隊の進行、活動を容易ならしめる爲に敵を牽制する役目を帶びるとか奇襲部隊を編成して敵の側面を突くとかいふ軍事上の常識的掛引すら行はれなかつた事は我々のデモを非常に弱めた一つの大きな原因である。

若しも我々が全隊としてまとめた戰術的行動プランを持つてゐたならば、三百五十名丈でも（地區で動員された者、工場內でサボをやつてゐた者を除いても）もつともつと効果的なものとなし得たであらう。勿論我々は敵と鬪つてゐるのだから我々の立てたプラン通りに行くなどと考へてはならぬが戰術的プランを持つことの必要を强調しなければならぬ。これは全黨員の重要關心事の一つとならねばならぬ。何故なら警察的天皇制の日本での大衆的デモにとつて全く重要であり只に全市的のみならず各地區的にも必要だからである。

（四）

八月一日の全成果を批判するに當つて銀座でのデモのみを批判の對象にすることは日和見主義である。又銀座へ八時に集まればいいのだといふ見解から「有給公休」の要求を「忘れたり」、又は一日中デモンストレーション、サボタージュ、ストライキで鬪ふことを放棄することも亦右翼日和見主義である。我々は街頭へ動員された數のみを考へるのではなく、工場で、農村で、兵營で如何に鬪爭が行はれたかを全體的に見なければならぬ。

八月一日を目指して行はれた突擊的活動の成果はいまだ續けられつゝある。重要企業でのストライキの組織が着々と進められてゐる。

各組織の同志等は「八月一日は過ぎた」といふ樣な敗北主義的傾向を排擊しつゝ、更に新なる革命的熱意と緊張味を以て仕事を續けてゐる。

同志等は異口同音に、「これからだぞ」と意氣込んで居り八月一日が過ぎたからと言つて反戰活動は終つた、少くとも弱めるといふ氣分に對して決定的に鬪爭してゐる。

ソヴエート同盟攻擊の戰爭は新しい段階にはいりつゝある。樺太、朝鮮北部への飛行場建設、日本海及カムチャツカ方面への軍艦の大量的派遣、熱河省への日本軍隊の侵入、パルチザン隊の新しい攻擊の開始とそれを口實とする新部隊の日本からの派遣、滿洲承認と四頭政治の統一（その頭に武藤大將がなる）等々は何れもこのことを實證するものである。

更に國內情勢は支配階級に樂觀を許さない。國家財政に於ける未曾有の赤字にも拘はらず、軍事費と勞農大衆の革命的進出を彈壓する費用とは增大するばかりである。內務省警視廳は東京、大阪、福岡等の重要都市に特別警官隊を組織すべく既に着手してゐる。これ直接內亂暴動、ストライキ鎭壓に備へられるものであることは明白である。

地方市町村からの大衆的陳情の上京すら警官によつて阻止されてゐる。

階級的矛盾は增大し、勞働者農民の大衆的

（以下欄外へ續く）

## 日米帝國主義の對立尖鋭化
## 滿洲占領を對ソ干涉へ
## 米帝國主義、日本へ要求
### スチムソンの聲明

**八日**米國國務省長官スチムソンは外交調査會で演說し日本帝國主義を侵略者とし日本の滿洲占領に反對する歐米諸國の共同行動を訴へ、日本帝國主義に反對する意志を一層露骨に現はした。

滿洲での日本軍の對ソ挑發がソヴェート同盟の平和政策にあつて崩れて行き熱河占領で日本軍の行動が北支、更に中支へ發展してゐるのに狼狽した米政府は、シベリア出兵の際の秘密通牒を突如公表したと同樣、日本軍の攻擊を北方―ソヴェート同盟に向つて更に〱强化させようが爲に强硬な態度を示したのだ。日本の著しい進出や聯盟理事會を控へて日米の對立は愈々激化した。

## 日佛秘密同盟を曝露
### アメリカ諸新聞が

**熱河**に開始された日本軍隊の大攻擊は中國に對する日米兩國の强盜的對立を愈々深め最近の「ニューヨーク・アメリカン」紙を初め有力なブルジョア諸新聞は一齊に「日本は對米戰爭を企圖してゐる」なる記事を揭げ、その中で日佛秘密同盟を暴露した。

**日佛秘密同盟要旨**

（昨秋九月日本軍の滿洲占領と前後して締結さる）

一、フランスは日本に對して滿蒙略取を保證する。

二、東部及北部滿洲に於るソヴェート同盟の權益に對し天皇の軍隊の侵略及び蹂躪を保證し尙積極的に援助する。

三、日本はフランスに對して印度支那及び雲南を保證する

四、ジュネーブ軍縮會議に關し兩國の隔意なき援助を誓約する

### 五ケ年計畫
## 第四最終年度上半期
## 成功裡に完了
### 躍進する社會主義

五ケ年計畫の最終年度たる本年の第四年度上半期の實績が九日ソヴェート政府の手で發表された。

建設の社會主義か、沒落の資本主義か、上半期の實績はこれに對する世界の勤勞大衆の答へを即座に定めさせるであらう。生產高の增加は前年同期に比して―

動力―四四%、石炭―二七%

鋼鐵―一一%、機械―三六%

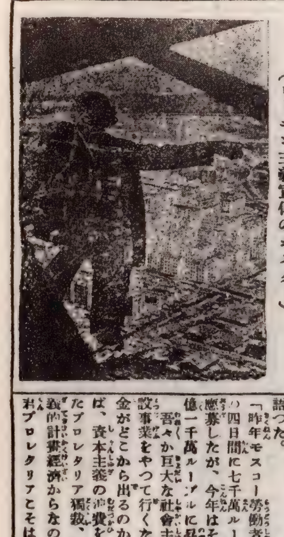
（機械にはトラクター生產の七五パーセント增加が含まれる）

農產物の著增と共に耕作面積は次の樣に增加した。

| | 本年度 | 前年度 |
|---|---|---|
| 國營農場― | [illegible] | 八〇〇 |
| 共營農場― | 六〇〇〇 | [illegible] |

（單位百萬（ヘクター））

尙下半期にはマグニトゴルスク、クズネツクの金屬工場で送風熔鑛爐三、その他熔鑛爐十二、鍛鐵工場增設工事が完成の豫定であり、ウクライナにも送風熔鑛爐が增設されチエリアビンスクのトラクター工場、ハルコフのタービン工場、ルガンスクの機械製造工場等の大工場その他數箇の大發電所も完成される筈だ。



建設され行く社會主義都市

（レーニン主義宣傳のポスター）

## 全ドイツに
## 反ファシズム行動擴大

六月廿七日のベルリン社會民主黨系勞働者襲擊事件に憤激したケムニッツの勞働者は赤色自衞團を先頭に六千名のファシズム反對デモで警官とファシストの挑戰を訓練ある行動で見事に擊退した。

翌日ドレスデンでも一萬五千名のデモが行はれた。

五ケ年計畫の成果―タシユケントの大穀物倉庫

## モスコー勞働者
## 四萬人の大示威
### 五ケ年計畫第四終了年度
### 公債發行のために

六月十五日モスコー「文化と休息の公園」で四萬人の男女勞働者が五ケ年計畫の完成年度たる本年度（第四年）計畫を遂行させる公債發行のための大デモを擧行した。

財務人民委員、同志グリンコは、示威者の嵐の樣な拍手に迎へられ、公債應募の素しい成功と社會主義建設に寄せる大衆の熱意とを次の樣に語つた。

「昨年モスコー勞働者は最初の四日間に七千萬ルーブルを應募したが、今年はそれが二億一千萬ルーブルに昇つた。

吾々か巨大な社會主義の建設事業をやつて行くための資金がどこから出るのかといへば、資本主義の浪費をなくしたプロレタリア獨裁、社會主義的計畫經濟からなのだ。諸君プロレタリアこそは、吾々の不動の根幹である」五ケ年計畫の成功はソヴェート同盟への干涉に對する國防力を强め、平和政策の基礎を更に固めるであらう。

## 千五百名に
### ハンブルグ大彈壓

九日午後ドイツ共產黨ハンブルグ市委員會事務所及び黨員の自宅に數千名の警官が計畫的に襲擊して黨員及び革命的勞働者千五百名を逮捕した工場街頭から國粹社會黨員との協働で行はれた檢擧に依て支配階級はこれらの同志に殘虐な拷問を加へ、ドイツ共產黨を禁止するための口實を得ようと狂奔してゐる。

## 國民黨政府の牢獄から
## ヌーラン夫人の手紙

**次に**發表する手紙は、昨年の八月以來吾々の指導者、同志佐野學を捕へたその同じ中國官憲の手に捕へられてゐる同志ヌーラン、（ポール・ルード・リュエッグ）の夫人（ゲルトリユエッグ）が、同じく獄中からその窮境と決意とを訴へた手紙である。

それは先づ辯護士フイツシヤー博士にあてて送られたが國民黨政府はこれを押收したこの手紙はその事實を知つた夫人が、ハンストで日毎に衰弱する力をしぼつて書いた第二のものである。

**既報**の如く夫妻のあくなき鬪爭と世界の勤勞者の釋放の要求は、一先づ夫妻を國民黨政府の死刑吏の手から救ひ出した。夫妻は今上海の病院で衰へはてた身體を養つてゐる。だが夫人が全世界の勤勞者に訴へてゐるこの手紙に應じて夫妻の生命と自由を最後まで守るために日本の勞働者農民は世界の勤勞者の先頭に立つて更に〱釋放要求の鬪爭を高めなければならぬ。

「**親愛**なフイツシヤ博士よ！

私は今日とても弱つてゐます。私はこの手紙を急いでかいてゐますが、多分これは私の最後の手紙となるでせう。今の樣子から見れば、夫と私の二人ともこの十三ケ月の迫害の生活を全部話し得る樣な折は全くないでせう。私はそれを貴方にやつて見たいのです。私は弱つてゐるし、何から何まで一つの手紙に書きまとめる事はとてもできません。でも私は出來るだけやりませう。

**去年**の八月私が中國の官憲に引き渡された時の奴らの最初の言葉は、白狀しなけりや二度と口をきけない樣にしてやるといふ脅し文句でした。

……一九三一年の上海メーデーに加つたといふ事をどうして私が白狀出來ませう。その日私は伯林にゐたのです五月廿七日の事をどうして白狀出來ませう。その日私はシンガポールから手紙を出してゐるのです。

**私達**の金や私財―ポールが辯明に使ふために買ひ取つた友人あての手記まで―が南京の軍事監獄へ廻される時に奪はれてしまひました。

特別の「恩典」で私達は病院へ入れられました。赤痢、チブス、[illegible]病の一千人餘りの病囚と一緒です。飲み水は勿論生で、大きな桶から見張人付きで手やコツプへすくひのむのです。これでさへもその後の狀態に比べれば、まだましでした。

## 共產黨員虐殺の
## 新緊急令

ドイツ大統領ヒンデンブルグは九日、又も新たな緊急令を發布しドイツ共產黨を攻擊せんとしてゐる。この緊急令は暴行犯人即時の特別裁判所設置、暴行謀反放火煽動及び鐵道材料爆破の犯人に死刑を課するものだ。國粹社會黨と現政府との馴合ひによる、この共產黨員並に革命的勞働者農民に對する虐殺命令は反つて黨の獻身的、革命的鬪爭に對する大衆の支持を昂めつゝある。

## ブルガリア共產黨公判
### 釋放要求に鬪ふ勞働者

**ブル**ガリア共產黨、共產青年同盟の中央委員に對する裁判は六月十五日からソフィア軍法會議で開かれた。婦人二名を含む十二名の革命家の活動が資本家地主の支配をくつがへすと言ので「國家保護法」にひつかけたのだ。既報の樣に中央委員會の逮捕があつた昨年十月、黨書記ニコラ・コフアルチエフはソフィアの街頭で射殺された。その後にも中央委員のクリストコチエフは殘虐な拷問のために死んでゐる。支配階級はこれら指導者の虐殺を自殺だとデッチ上げんとしてゐるが、大衆はこのデマをけつて、大衆的抗議の行動を開始した。

**被告**の即時釋放、凡ゆる政治裁判の中止、完全且つ無條件の赦免、黨、同盟、モップルの承認、白テロ犧牲者への國家手當を要求して全國各地に立つて抗議と激勵のメッセージが送られてゐる。

### 十二名の同志に
### 百十一年重刑！

ブルガリア共產黨及び共產青年同盟の指導的同志に對する階級裁判は四日間に亘つて行はれ十二名の同志に對し支配階級は總計百十一年の重懲役と九萬―二七萬レクの罰金を課し、その中三人の同志に十二年半を判決した。公判廷で裁判長が虐殺された黨書記長、同志コフアルチエフの死を自殺と胡魔化すや否や、その現狀を目擊した同志ザネフ外二名の同志は憤然とこれに聲を高くして抗議した。裁判長は狼狽して數名の廷丁に命じ混棒で同志をなぐり倒させ、その後で退場を命令した。「インタナショナル」を歌つて共同抗議に出た全被告に對しても、裁判長は退廷を命じ、判決は全被告の缺席のまゝで下された。

## 世界各國に鬪爭激發

## ギリシヤ輜重兵
## 農民への發砲拒否

**六月**廿日、ギリシヤ、トリツカルの農民の穀物要求の飢餓行進が拒絕され、農民は穀物倉庫の襲擊を決行したのに對して派遣された步兵第五十聯隊の兵士は農民への發砲を敢然拒絕したので、歸還後武裝を解除された。

## 軍法會議で
## 革命的兵士
### 敢然と鬪爭を宣言す

二十六日に終了した第五十聯隊兵士に對する軍法會議で十二人の革命的兵士被告は、「生命のつゞく限り共產主義のために鬪爭する」と宣言した。その後も、共產主義的文書配布の廉で多數の兵士が捕はれたが、兵士大衆の反抗は益々增大してゐる。

## ラトヴィアの
## 反戰鬪爭

ラトヴィア各工業都市の勞働者は大衆的集會や會議で戰爭反對、就中、對ソ干涉戰爭反對の決議や宣言を採用して鬪つてゐる。大衆はソ同盟とラトヴィアとの間に署名された相互不侵略條約がまだ批准されてゐないのを、批准する樣、特に熱烈に要求してゐる。社會民主黨も大衆のこの要望を無視し得ず、社會民主黨々首メンデルスは第二インタ宛ての覺え書でソ同盟の擁護を要求するに至つた。

## シドニー反戰デモ
### 日本領事館襲擊

一日、オーストラリア、シドニー市の日本總領事館は、共產黨の指導する百數十名の反戰デモに襲はれた。示威者は勞働者農民の祖國ソヴェート同盟を攻擊する日本帝國主義者を倒せと口々に叫んでデモつた。

## ランカシヤ纖維勞働者
## 二萬人ストに入る
### ―益々擴大せん

**イギ**リス・ランカシヤ地方バーンレイ市の纖維勞働者二萬は、企業家の一割二分五厘の賃下げ、勞働時間一週四十八時間より五十五時間半への延長、受持機臺增加の要求に反對し一齊にストへ入つた

**企業家側**は綿紡績工場主聯合會に結成して攻擊してゐるが勞働者はこの要求が一九一九年に鬪ひ取つた企業家との團體契約を破毀するものだと、ランカシヤ全地方の纖維勞働者を引き入れて廣汎な反資本統一戰線を結成すべく鬪つてゐる。革命的鬪爭の經驗あるこの地方では、イギリス勞働組合總評議會系の社會ファシストの妥協策動も大衆から排擊され、鬪爭は**擴大**せんとしてゐる。

## フィンランド農民
## 武裝暴動

ラプア一派のファシストが支配するフィンランド、ニヴオラスの農民は六月十六日、武裝暴動を起した指導者は二名の貧農、コタネン、ニスカネンで、彼らは「大統領カリオが要求を入れるまで鬪爭する」と聲明した。鎭壓のために支配階級は機關銃の大部隊を派遣し、ニヴォラスへ通ずる一切の通路を包圍した。

---

月六回

國際共產黨日本支部

日本共產黨

中央機關紙

【定價一部金三錢】

# 八月二十九日を日鮮勞働者農民の
# 革命的協同鬪爭によつて記念せよ！

## ★軍事的帝國主義天皇制の打倒！★朝鮮の完全なる獨立！
## ★朝鮮に於ける勞働者農民のソヴェート政府の樹立！
## 極東全勤勞者の革命的同盟萬歲！

### 戰略地點に
### 軍用道路

朝鮮の慶北道はソ同盟攻擊の際ウラジオ地方を衝く要地に當るが、こんど五百萬圓の豫算で軍用道路を拓くことに決行した。

## 日本帝國主義者による朝鮮掠奪の日に朝鮮の勤勞被壓迫民衆に呼びかける

**親愛なる兄弟諸君！**

中國に對する强盜戰爭を遂行し極東反革命の盟主となつてゐる日本帝國主義は一九一〇年の八月二十九日に朝鮮を强奪した。この日から諸君は家を燒かれ、村を燒かれ、親兄弟を殺されるといふ歷史上稀に見る虐殺を經驗したのである。東拓會社と軍隊の銃劍が殖民地朝鮮を隅から隅まで支配した。

資本主義世界の、就中その一環としての日本の經濟危機の激化と滿洲の掠奪戰爭は朝鮮の勤勞被壓迫民衆の上に一層の重壓となつて表はれた。警察的天皇制の野獸的彈壓の魔手は勞働者農民、小市民、學生の革命的進出に對して逮捕、拷問、投獄、虐殺を以て答へた。更に、家を追はれて日本への渡航を餘儀なくされてゐる多數の朝鮮人勞働者に對しては、彼等が朝鮮人であるといふ單なる理由の下に、不斷の監視と劣惡の勞働及び生活條件とが與へられてゐる然し乍ら日本帝國主義者のこの野蠻な壓制に對して諸君は何時までも默つてはゐない。この暴虐に反對して、朝鮮内地でも、日本内でも廣汎な根强い鬪爭が起されてゐる。特筆すべきは、日本帝國主義が昨年九月に火蓋を切つた滿蒙掠奪の戰爭に反對するパルチザン鬪爭である。中國の勞農大衆と堅く手を握つて諸君は今勇敢に英雄的に鬪つてゐる諸君は今こそ醒し朝鮮勤勞者の解放の歷史に永久にのこるかの萬歲事件の革命的英雄的精神を受け繼ぎ之を更に更に高めたのである。諸君は今こそ一九二五年に朝鮮共產黨を組織したその偉大な事業を受けつぐ可き革命運動の新しい躍進の時機に入つたのである。日本帝國主義に對するこの樣に激化された鬪爭の中に諸君は諸君の民族を解放し且つ又國内に勞働者と農民のソヴェート政府をうち立てる方法を理解しつゝあるのである。我々日本の共產主義者は諸君のこの樣な英雄的鬪爭に對して心からの贊意とそれへの積極的參加を表明するものである。そして我々は諸君に呼びかける。日本帝國主義に反對する諸君の鬪爭を更に更に强化せよ！ 武器、彈藥の製造、軍港、飛行場の建設に反對し朝鮮からの即時軍隊の撤退のために鬪爭せよ！ パルチザンの鬪爭を一切の手段を盡して援助せよ！ 諸君の國に勞働者と農民のソヴェートを樹立せよ！ 我々も亦全力をつくして諸君の鬪爭を援助しよう！ 我々日本と朝鮮の、更に全極東の勤勞者の相容れない仇敵である軍事的天皇制と帝國主義的ブルジョアジーを打ち倒す爲めに鬪爭するであらう。日本のブルジョア地主的天皇制を倒せ！ 殖民地から日本帝國主義の凡ての勢力を驅逐せよ！ 日本帝國主義を倒せ！ 殖民地の完全なる獨立萬歲！ 極東の全被搾取被壓迫勤勞大衆の革命的共同鬪爭萬歲！

一九三二年八月二十九日

**日本共產黨中央委員會**

## 朝鮮勞働者農民の鬪爭

### 組合創立大會に
### 赤旗を立てゝデモ

論山郡陽村面の勞働組合は創立大會を開かんとして禁止されたので、五月二十五日組合員數百名は堂々と赤旗を揭げて一大示威を決行した。警察署は官犬總動員でその内二十五名を檢束したが、急を聞いて驅けつけた附近の部落民もデモ隊に協力してこれを奪還せんとし、本署から自動車を急派して漸く護送した程である。その後野蠻な警察テロルが荒れ狂つて續々檢擧されてゐる。

### 高敞窮民六百餘兄弟腕を組んで
## 露積强制分配を要求す

去る六日午前九時頃、高敞郡内の窮民六百餘名は『我々に食を！ 土地を與へよ』とばかり星松面板井里に住む地主富豪金秉洙の家を襲擊し『お前は三四年も米を積んでゐるが俺達は一食も喰へないんだ！』その積んである米を我々によこせ』とトキの聲を揚げて門前に迫り『借用契約を全部取り消して呉れろ』と三四五作隊の兄弟は積んである籾を自ら持つて行つたチゲ（籠のこと）に脊負つて行かうとした。これを知つた主人代理妻某は直ちに大門を閉めて警官の應援を求め、署長を先頭に總動員して驅殺しやうとしたのだ。所が激昂した大衆はこれを意にも介せず『警察は喰へないでゐるものが泥棒をすると泥だと云つて手前勝手な法を云ふ……俺達は皆が喰へないからだ……』と叫んで最後まで鬪つた。

### 十餘名檢擧後
### 面内嚴重警戒

饑饉民が食を求めるが爲に金富豪に押しかけたが、更に警察に押しかける積りで、少しも解散しやうともせず、群衆は『四五年も積んで喰ひもしない米を只今飢え死に頻してゐる我々！』我々はそれを見て飢え死するのは嫌だ』『今に腹がへつて仕方がない、早く喰ふ爲に……』と頑張つてゐたが、つひに郡内外二十一名が檢擧されて解散の止むなきに至つた。極度に狼狽した犬共の總本部では今度又騷動が起つたらと云ふので警戒を嚴重にしてゐる。

## 京城刑務所で
## 八百名のデモ
### 朝鮮同志の獄中鬪爭

**京城**刑務所に監禁されてゐる五十名の共產主義者は豚よりもひどい食事と暴虐な待遇に抗議して、七月十八日の朝からハン・ストを決行した。同時に同所の囚人に働きかけた巧みな煽動は見事成功してその夜全員八百名は一齊に待遇改善を要求し、喊聲を揚げてデモで鬪つた。

## 論說
## 朝鮮に於ける革命運動の發展と日本プロレタリアートの任務

一

一九一〇年の八月二十九日は日本帝國主義が朝鮮を併合した日である。この併合は明瞭に帝國主義的意圖の下になされた、この時以來朝鮮は帝國主義國日本の原料の產地と商品の市場として、日本以外とは全く鎖國的な狀態の下に置かれて來た。

ここに朝鮮の勤勞民衆には封建的な李王朝の時代に幾層倍した饑餓と、隷屬の新たな生活が初まり、土地を追はれ家を離れた放浪の生活が始まつた。それと共に日本に於ける獨占資本の勢力が增大し警察的天皇制の基礎が擴充された。

だが朝鮮併合の今一つの重要な意義は朝鮮がアジア大陸の一角であるといふ地理的條件から來るものであり、それは帝國主義日本の大陸政策の起點を形成するものである。

この意味に於て朝鮮の併合は滿洲掠奪の歷史的な先驅であり、この二つの世界史的な事件は直接、天皇制の最も侵略的な官僚である軍部に依つて立案された「大陸日本帝國建設」のプログラム遂行に於ける巨大な而して冒險的な前進に他ならぬ。

二

日本帝國主義が滿洲と朝鮮に行つてゐる殖民地的支配は同一の方法の上に立つてゐる日本帝國主義は滿洲を對ソ干涉の重要な戰略地點として軍港と飛行場と鐵道の建設に依り、又大部隊の軍隊の輸送によつて干涉の準備を進めてゐるのであるが朝鮮に於ても同樣の事が行はれてゐる。日本帝國主義は雄基、清津に於て巨大な軍港の建設を急いでゐる。吉林と會寧を結ぶ吉會線の建設は滿洲の經濟的獨占と軍事的虐殺支配を意味するに止まらず、對ソ干涉の戰略的中樞をなしてゐる。

今一つ朝鮮と滿洲とを類似させてゐる事實がある。それは滿洲と朝鮮との勤勞民衆に對する日本帝國主義の野蠻な軍事的虐殺政策である。

滿洲掠奪以來日本帝國主義は朝鮮勞働者に對する野蠻な武力的支配を更に强めた。ストライヤ街頭示威は常に警官と憲兵、拷問と投獄によつて蹂躪され屢々軍隊の銃劍の威嚇によつて鎭壓されてゐる。だがそれにも拘はらず朝鮮に於ける革命運動は繼續され發展してゐる。朝鮮の數人の革命的な水夫に依つて企てられた鐵橋爆破は「ソヴェート同盟官憲の使嗾」として傳へられたが、この樣な宣傳が日本帝國主義者に依つて行はれてゐる對ソデマゴーグ・カムパニアの一連鎖に過ぎない事は明かである。

**然**り。滿洲の掠奪と軍隊による銃劍の支配は被壓迫民族として虐げられて來た彼等をして今こそ武器をとつて帝國主義に反對する鬪爭に蹶起させてゐるのだ。滿洲に於ける日本帝國主義軍隊の軍事行動開始以來朝鮮人勤勞者大衆は中國の勞農大衆と共に協力して全滿に烽起するパルチザン隊を組織して執拗に日本軍隊に反對してゐる。彼等は今や日本帝國主義の打倒のみが彼等に眞の民族的獨立を齎す事を知つてゐるのだ。そこにこそパルチザン隊の決死的鬪爭の底力があり、そこにこそ朝鮮内地に於ける革命的大衆鬪爭の發展が滿洲事件發生以後より一層昂まつた原因がある。

**朝**鮮内地の勤勞者も亦今は全滿に擴大しつゝあるかくの如きパルチザン鬪爭の偉大な精神的影響の下に置かれてゐる。間島ソヴェートの組織的强化は、特にこの兩者の革命運動を結びつける力强い紐帶となつてゐる。

經濟恐慌によつてその經濟組織を震撼せられてゐる日本帝國主義の地位を更に弱め、天皇制に對する人民の反抗を組織する我々の當面せる任務の遂行に於て、朝鮮に於けるかくの如き革命運動の發展の占める意義は極て大である。この事は特に帝國主義戰爭就中對ソ干涉戰爭の準備を困難に陷れ之を阻止するための活動に於て言ひ得るのである。

三

**朝**鮮に於ける革命運動の發展にとつて、決定的な意義を持つてゐるものは云ふまでもなく朝鮮共產黨の成長である。朝鮮共產黨は長い間無原則的な分派鬪爭に依つてそのボルシエヴイキ化を困難にされて來た。朝鮮に於ける共產主義者の任務について國際共產黨はその「植民地テーゼ」の中に簡潔に之を定式化してゐる。朝鮮共產黨は工場勞働者の中にその決定的な基礎を置き、民族解放のスローガンと農民革命のスローガンと最も緊密に結合させる時にのみ朝鮮の革命運動の發展を正しく導き之を勝利に終らせる事が出來るであらう。

四

**我**々日本の共產主義者は凡ゆる手段と方法とを以つて朝鮮の民族解放運動と勞働者農民の革命的民主的獨裁樹立への爲の階級鬪爭を援助する義務を負つてゐる。而もかゝる國際的義務の遂行に於て我々は尙甚しく不充分である。

**日**本に居る朝鮮人勞働者の間に於ける活動もまた不充分である。土木建築、センキ、化學、金屬諸產業に働いてゐる勞働者は朝鮮人なるが故に安い賃銀の下で、劣惡な條件の下で搾取されてゐる。しかして是等の勞働者は階級鬪爭へ積極的に參加してゐる。ブルジョアジー及びその手先共が日本人と朝鮮人との民族的對立を策動してゐるのに對して我々は階級的統一戰線樹立のために鬪はねばならぬ。我々は工場で、建場で、飯場で朝鮮人勞働者大衆の實に果敢な鬪爭の實例を澤山もつてゐる。この革命的エネルギーは革命的勞働組合に結集されねばならぬ。而して全國協議會加盟組合では被壓迫民族勞働者の間に於ける特別な活動を遂行するための機關乃至は係りが設けられねばならぬ。それは實際に仕事をするための係りでなければならぬ。

**八**月二十九日―日本の勞働者は先頭に立つて日鮮勞働者の大衆的集會を組織しなければならぬ。そのためにあらゆる合法的舞臺が利用されねばならぬ。演說會、懇談會、演劇、長屋會議等々やり得ることは澤山ある。各地方に適應する具體的方法が講じられねばならぬ。それらの集會が

（四面へつゞく）

# 二十三日開院式當日天皇の議會へ！

## 飢餓に反對し警察的テロルに反對し—

## —帝國主義戰爭に反對して示威せよ！

## 勞働者農民のソヴェー政府

## 國鐵現業委員會改選迫る

### 戰鬪的代表支持の
### 職場の大衆的結合を作れ！

國鐵現業委員會の全國的改選は二十二日に迫つた。

**改良**主義的御用幹部は依然として當局と結托して全從業員を眠りこませ、二萬人の大馘首に對する闘爭を抹殺する爲に立候補してゐる。之に對して從業員中にはこのダラ幹の現業委員改選をボイコットせんとする傾向が各處に現はれてゐる。最近の豫備投票には多くの棄權が表はれ某工場では全然候補者を立てぬと云ひ合はしてゐる。昨年の減俸反對闘爭と、迫つてゐる二萬人大馘首、昨年來ボツリ〳〵と絶えず行はれてゐる**馘首**と勞働強化、共濟組合の規約改惡その損失の從業員への轉嫁等が從業員をしてこの現業委員會では駄目だといふ氣持と、一方何らかの方法で闘はなければ駄目だといふ意途とを持たせた。

全國の數職場には、從業員の利益を眞に代表する候補者が大衆的な選出で選ばれて立つてゐる。この事は現業委員會自主化の方向へ一歩進んでゐる事を示し、全從業員の全般的な闘爭化を示してゐるものだ。

**この**反對闘爭を、從業員の闘爭化の上に立つて馘首をとり上げて組織しなければならぬ。現業委員會選擧ボイコットの傾向と闘ひ、闘爭に對する傳統的な萎縮と及び同時にこの內に示された從業員の闘爭への欲求を捉えて戰闘的代表の選出、現業委員會自主化、選擧を通じての大量馘首勞働強化反對、闘爭の強力な宣傳煽動を行はねばならぬ。

**二十**二日の現業委員改選には、大量馘首勞働強化、共濟組合規約改惡反對！戰闘的代表への投票！現業委員會自主化！のスローガンを精力的に大衆內へ持ちこめ！詰所に相談會、懇談會を開いて戰闘的代表候補者の應援會を作り、この選擧の終了によつて闘爭を終熄せしめず、候補者の掲げた政見を實現する爲の從業員の結合組織を作つてゆけ！現業委員會を單なる諮問機關に止めしめず、その利害による從業員の結束を阻止する當局の**防衛**攻擊機關たらしめぬ爲には、常に從業員の下からの結合組織を作れ！

**戰闘的代表に投票せよ！**
**戰闘的代表支持の下からの大衆的結合をつくれ！**

## 各地に馘首反對の
## 現業委員改選闘爭進む

赤字埋め二萬人解雇は益々陋辣な方法で國鐵全從業員に迫つて來てゐる。**老朽整理の口實**で三十四十代から、氣に入らぬと二十代の者まで首切だ。新宿驛の交換に働いてゐた山元秩川の姉妹は姙娠のために首にされてしまつた。此陰險な大量馘首の策謀を粉碎しやうとする從業員の闘爭が、全國各地各驛に起つてゐる。昨年の減俸問題の際、戰闘的だつた門司廣島地方の從業員は、今改選闘爭の爲に、從業員の間には保線通信驛、機關庫委員會、線路別委員會が結成され、共濟組合掛金增額、年限延長反對！戰爭による一切の勞働強化ダイヤ勤務交番改惡反對！戰時慰勞金は戰爭中一ケ月三割の割合でよこせ！俸給々料諸手當減額反對！大量馘首反對！現業委員會から天下り參與を追拂へ！のスローガンの下に、闘つてゐる。改選の爲の**大衆**的懇談會、政策發表演說會等を公然と開いて、大衆的に下からの代表を推擧せよ！懇談會大會等から市電へ基金とメッセーヂを送れ！

高くなつて行く。

**親愛なる東京市電の兄**弟諸君、諸君のストライキは實に重大なる使命を有するものである。諸君のストライキに依つて全交通のストライキを導き起す時は勿論、俺達國鐵從業員もそれに應じてストライキを決行する時、俺達の今迄準備したプロレタリア獨裁制への夜明だ。

**親愛なる東京市電の兄**弟諸君、諸君と俺達全交通勞働者とがストライキを決行した時こそ、資本主義天皇制の完全にノックアウトされた時だ、その意味に於て俺達は飽く迄も諸君のストライキを支持する。一九三二、八、一

## 俺達の職場からの
## 市電へのメッセーヂ

國鐵×××庫有志

**親愛なる東京市電の兄**弟諸君、諸君のいよいよ決行するストライキに對して俺達は積極的に支持すると同時に諸君のストライキによつて日本のプロレタリアが如何に今後階級闘爭を闘ふべきかを指示されるものと思ふ。

俺達國鐵從業員は今革命的エネルギーがウツボツとしてゐる。そしてどこの戰場にも俺達同志の結束がもりもりと

## 戰闘的勞働者を選べ！

### 六月爭議に於ける
### 現在の現業委員の裏切

東鐵×××從業員

△一九三一年六月國有鐵道減俸反對爭議は國有鐵道開始以來未曾有の事であつた。現業員全體は若し吾々の要求を聞いてくれなかつたら其の時こそストライキだと決意してゐた。三鷹の電車庫、新宿驛、品川、兩國驛、蒲田ではひき續き從業員大會が開かれ新宿驛の如きは下からの統制委員まで選擧されてゐた當時現業委員會に全幅の信賴をよせてゐる從業員はストライキの指令が來るのをいつかいつかと待つてゐた。全く當時の全國鐵道從業員はストライキによる減俸排擊のために全勢力を集中してゐたそれを裏切つたのが現在選出されてゐる現業員の代表現業委員ではないか、吾々は課長局長連中は當然裏切るものと豫定してゐた。然し最後まで吾々の現業委員に對する信賴は絶對的であつた。併し是は當時の國鐵從業員の認識不足であつたのだ。現業委員のあの恥づべき裏切は爭議開始の日から現はれて居た。減俸が發表された時、先づ動搖したのは現業員大衆で現業委員はそれから漸く現業委員の代表者會議を開いたが、その會議たるや全く從業員と分離した形態で各驛、電車庫、機關庫の名職場の眞の要求をもつて開かれたものではなかつた爭議が益々全從業員を捲き込むに從つて名鐵、大鐵、內鐵仙鐵の代表が續々と上京して來た。是等の代表が眞の代表でなかつた事は當然だが、長に指名された者もあつた。

△…**是等の各代表は何をしたか？** 各鐵道局の代表者の連絡でも取るように努力したと思ふか。勿論裏切の最後の時には曲りなりにも各局制代表による統制委員會は出來たが是等の代表は池袋、田端の分宿所で朝から晩まで長々とねそべつてゐたが、彼等のひるね物語りを聞け。「赤が大分策動してゐる相な、之ではストライキになるかも知れない、其時は首だな、止せや」是が國鐵全從業員の代表の言葉と思はれるか。各代表の旅費は下級從業員の血のにじむ樣な掛金であつた。其の金を彼等はどう使用した、ある者は爭議そつち除けで毎晩料理屋通ひをしてゐた。其の金は六十圓を越え從業員から難詰されて頭をかいてゐた。外の連中も警察におどかされない內は自由に外出して東京見物とし やれてゐた。各局代表の統制委員長たる松崎は爭議が擴大するや、當局との協定の下に姿を消してしまつた。是が現業委員の潜行運動だと聞いてあきれら。

△…**愈々明日がストライキ**だと云ふ十日、現業委員の可成働く連中の數人は檢束された、然るに是に抗議を申し込まうと提案する者もなかつた。又檢束された連中は淚を流し出してくれと歎願したんだ相だ。そしたら警察も喜んで早速良い會議室を彼等に提供したらしい、それからの彼等の裏切は殘念乍ら分らない全從業員は明朝の始發からストだと意氣込んで手ぐすね引いて待つてゐた。所が其の日、現業員は全部本省に呼ばれて秘密室に閉ぢこめられた其處には江木と二三人の幹部より外に誰れ一人出來なかつた。彼等[illegible]から出た時彼等は只沈默を守つて一言も發せず質問しても秘密だとの一言に逃げて了つた。其の秘密協定は個人的に發表されてゐる處もあるか知れないが吾々の知つた限りでは誰も知らないらしい。吾々はそれが昇給の申渡しか買收金の配布であつたに違ひないと推定する。

△…まだ現業委員の裏切の無能振は各職場で有餘る程ある筈だ。然し吾々は彼等の裏切で眞實の闘爭方法を知つたそれこそ日本共產黨が東京地方の各職場に配布したビラ及び全協が取つた方針が正しかつたのだ。當時尙黨全協の國鐵に於ける力は微々たるものであつた。然しそれでも常に先頭に立つて從業員大會を戰闘化したのは當時の黨員及び全協のメンバーであつた。

## 共濟組合管理權を
## 從業員の手によこせ！

東鐵×××一從業員

國有鐵道共濟組合財政部の欠損が四百萬圓と發表されたのは去年の十一月であつた。

**そも**　そも國有鐵道の共濟組合の財政部は何によつて構成されてゐるか。それは強制的に下級從業員（雇、雇人平均給料月額四十五圓程度）の安い給料袋から百分の六もの多額の金を強奪し、それに目腐金程の鐵道當局の補助金によつて成立つてゐる。それに七百萬圓もの大穴があいたんだから國鐵下級從業員に取つては生死の問題たらざるを得ない。而もその欠損の原因は實に言語道斷だ。

**以前**　共濟組合積立金は大部分十五銀行に融通してあつた。がパニツクによる十五銀行の破產で全部拂戻不能に陷入つた。當時の鐵道當局は其事實を極力隱蔽しようとしたが共濟貯金利子の七分から五分四厘引下と下級從業員の不正確ながら熱心な調査が其の事實を曝露する事が出來た。一九二九年以來の引續く大量馘首は共濟組合員の人員の減少を來し隨つて掛金は今迄に比して多額の不足をもたらし其上莫大な退職賜金は共濟組合の積立金から支拂はれるので欠損は益々大になつた。

**故に**　共濟組合財政部の欠損は鐵道當局の專横な使途金融資本家救濟と當然鐵道當局が支拂ふ可き退職賜金を共濟組合積立金を以て支給した事是等以外の理由ではない。

然るに鐵道當局は是に對し下級從業員の掛金の百分の六を百分の七にするか退職年金支給資格期間十五年を二十年にする事で赤字を補塡しようとしてゐる。昇給停止、賞與減額旅費廢止によつて特に生存權さへ強奪され樣としてゐる國鐵下級從業員にとつてはその能力があらう筈がない、だから全國の下級從業員は大衆的抗議を捲起してゐるのだ。

**門司**の保線從業員が共濟掛金增額反對闘爭懇談會を開いたのは去年の十二月、引續いて關門地方には續々と當局の彈壓を蹴とばして合法非合法の集會がもたれた。東京では少し遲れて現業委員會を是非開いてくれと要求が出たが當局は拒否した。是等の闘爭も分散的で歩調が揃はなかつた爲鐵道當局の彈壓に押し潰されて了ひ、それ以來鐵道當局は一方では下級從業員の反抗を彈壓して裏面で豫定の計畫を着々と押進めた。

是に對して現在の現業委員は何をしたか？

共濟組合改惡の發表があつても彼等は何等の對策を立て樣としなかつた。大衆の壓力で開かれんとした各局別の現業委員會も當局の一寸したをどかしでうやむやになつた。そして東京に於けるが如く鐵道當局の發意で開かれた現業委員懇談會（熱海）では酒をたら腹呑んで遂々丸められてしまつた。是は實に現業委員の無能裏切の一部に過ぎない。

吾々は國有鐵道現業委員會總選擧を八月二十二日迎へるに就て此の共濟組合の問題を前面に持出さねばならぬ。

共濟組合は鐵道に勤める樣になつた其日から退職して死ぬ日まで下級從業員の利害に最も關係あるものだ。十五年を二十年に延ばされたら自分で掛けた金は受取れぬ。百分の六を百分の七に增加したら下級從業員の煙草代はどうなる、共濟組合を金融資本家の手先當局に任せ切りだつたら當局は又今からどんな事をするか分つたものではない。

だからこそ共濟組合の管理は鐵道從業員によつて選出された管理委員の手に管理しなければならない。自分達の金を自分で管理されないなんてそんなべら棒な話がどこにある。

共濟組合掛金は全額當局が負擔するのが當然だ。一つの私鐵に對する補助の取消を平氣でやるのだから是位の事は出來るに相違ない。

## 市電の闘爭進む

市電の首切反對闘爭準備は益々大衆の間に進んでゐる。當局及びダラ幹は、從業員の戰闘氣勢を殺ぎ、大量馘首を無事遂行せんとしてゐたが大衆の戰闘化の狀勢を見て、闘爭は避けられぬと見、今は只最も好い機會に首切を行はうかと虎視眈々としてゐる。その間にダラ幹の策謀は次から次へと各車庫に行はれてゐるが、ダラ幹は何時も大衆にその正體を曝露され、彼等の陣地は益々狹まつてゆく。

## 柳島で
## 首切取消

柳島車庫では檢擧されて戻つて來た戰闘的從業員を直ちに馘にしたので、從業員は集會を開いて取消を迫つたので大衆の戰闘的氣配と團結を恐れた當局は之を直ちに取消した。

**勝利の收獲を收めて更に大量馘首反對へ！**

## ダラ幹の
## 「革新同盟」

それからそれと策謀を續けるダラ幹は愈々焦燥し愈々策謀をこらし、大塚車庫では自ら東交革新同盟なるものを結成して、大衆の闘爭化に對するダラ幹の立遲れを克服しようと懸命になつてゐる。

---

# 米と土地と自由をよこせと叫んで行進せよ！

## 一切の寄生地主の土地沒收！—

## —七時間勞働制の確立！天皇制の打倒！

## 樹立のための人民革命萬歲！

## 「救濟」豫算
## 一億圓に削減さる

「救濟」豫算は十六日の閣議で大藏省査定案と復活要求の一部分が承認され約半減の一億六千萬圓となつた。中でも內務農林の土木事業の如きは三分の一の大削減だ而も此決定額から七年度以外の分ものせてあるのを除くと一億圓足らずとなる。（一、二ケ月前一握りの製糸資本家と銀行家を救ふ爲にはこれと同額の金を一片の勅令によつて出してゐるのだ。）

**この**僅か一億圓に預金部融資や地方負擔などを混ぜて政府は四億六千萬圓の救濟資金だと破廉恥な誇大宣傳をなしてゐるのだ。

## 「救農」土木事業の正體

### 一日八十五錢で
### 三十萬人しか雇へぬ
### 誇大にも延人員
### 四千三百萬人と稱す

**天皇**政府は「救濟事業」の中心をなす土木事業に付て次の如く宣傳してゐる。即ち土木事業總額七千五百萬圓の半分三千七百七十萬圓を「救農」賃銀に當てることにして、一日の勞働賃銀平均額は男八十五錢、女五十五錢でこの「救農」延人員は四千三百七十五萬人に達する見込みであるといふのだ。だがこの三千五百萬圓は全部「救農」賃銀になるのではなくて、事實はこの何割かゞ請負業者又は工事監督の懷に入つてしまふ。

**併し**　たとひ、この三千七百五十萬圓全部を「救農」賃銀としてみても政府がみせかけてゐるやうに四千三百七十五萬人が救はれるわけではない。いま救農豫算賃銀三千七百五十萬圓を延人員で割ると一日平均賃銀は一人當八十五錢となる。そして一人が一ケ月に付き、二十日の就業を得たとしても十七圓の月收に過ぎず（これで一家がどうして支へられるか）來年三月まで豫定通り事業が行はれたとしてもやつと三十一萬五千百二十六人が（而も前述の極賤條件で）就業出來るに過ぎないのだ。（それもオヤケをとつたらもつと少なくなる）

**これ**を飢餓に瀕する農村勤勞人口三千萬人の家族と對比せよ！「延人員四千三百萬人を救ふ」の破廉恥極まる僞瞞數字の實際は以上の如きものだ。

## 政府所有米の
## 五千石腐敗す

政府所有米四百餘萬石は今片つ端しから腐つてゐる。

秋葉原驛の鐵道省倉庫にある五萬石の內約五千石がすつかり腐つてゐるのを十三日發見、俄かに大煽風機五臺を据えるやら天井に大穴を明けるやらで大狼狽だ。

## 傀儡滿洲政權を倒せ！

### 勞農パルチザン軍
### 一千、奉天に迫る

**九日**　午後五時勞農パルチザン軍一千餘は奉天城南門より奉天市を攻擊し、日本軍の爆擊に抗して守備隊と激しく闘つて後退した。

### 局子街を襲擊

#### 間島パルチザン軍

間島パルチザン軍は數日前から豫習してゐた都市攻擊を敢行した。十四日午前一時頃春市街西門附近に、約三百のパルチザン軍が襲ひ、日本軍と二時間に亘る激戰の後、退却した。又十五日局子街八道溝へも襲來、日本軍の虛を狙つて警備隊と交戰、多大の損害を加へた。

### 吉會線
### 鐵道工夫
### パルチザン軍へ合流

六月十日付滿洲諸新聞の報道によると、敦化地方の吉會線建設工事で働いてゐた中國人工夫**四千**名は、悉くパルチザン軍へ合流した。

## 「米よこせ」會に暴壓
## 天皇政府、議會を前に
## 大衆運動壓殺に狂奔

天皇政府は欺瞞的「救濟」計畫を誇大に吹聽する一方、眞に救濟を要望する大衆に對しては野蠻極まる彈壓を加へてゐる。十三日、天皇の官犬共はさきに八・一デー當日農林省にデモを行ひ更に臨時議會を目指して活潑に闘爭を進めつゝある「米よこせ」會の立川町事務所を襲つて、數名の同志を奪ひ去つた。

議會を前にしてのかゝる暴壓は「救濟」の正態が曝露し、益々廣汎な大衆の憤激と運動の躍進を恐れてゐるからだ。

## 又も新たな
## 對ソ挑戰を粉碎せよ！

### 赤軍の國境侵入を捏造し
### 傀儡「滿洲國」の抗議

**熱河**　內蒙古占領によつて滿蒙の軍事的確保を一應完了した日本帝國主義は、又もやソヴェート赤軍が國境を侵入して軍事行動を起しつゝあるとの風評を捏造し、飼犬政權「滿洲國」をしてソヴェート同盟に抗議を提出させるに至つた。彼らの言葉は、滿洲里附近で赤軍の監視隊が國境を越えて塹壕を築き監視線を設けたと云ふのだ。對ソ戰爭の危險は日本が不當にも滿蒙を占領して軍隊をソヴェート國境に近づけるからこそ問題となるのだ。そしてソヴェート同盟はこの危險に對して軍を移動させるにも國境を侵略した事は斷じてない。

## 革命的平和政策の勝利

### 日本干涉者の野望を抑へて
### 漁業條約「特別協定成る」

**十三**日外務人民委員會次長同志カラハンと駐ソ大使廣田との間に日ソ漁業條約の特別協定が成立した。

**五ケ**年計畫は北洋漁業に於ても成功的に遂行された。ソヴェート漁區はこの三ケ年に十倍近くも發展して、日本資本家は軍艦保護の下に凡ゆる奸策を弄したに拘らず漸次退却を餘儀なくされてきた。

老獪な日本帝國主義はこの社會主義經濟の必然的躍進に對して「不當侵出」の逆宣傳で大衆を欺瞞しつゝ、反ソ熱を煽つて武力干涉の口實に逆用すべく狂奔したのだ。だが、

ソヴェート同盟の確乎たる平和政策は干涉者の挑戰行爲を擊退して、一時的にせよ條約締結に成功することができた。

だが日本帝國主義は決してその野望を中止したのではない。更に新らしい口實をつく[illegible]積極的挑戰行爲を進めてゐるのだ。

## 北滿の勞農大衆を救へ！

### 松花江氾濫
### 北滿に大洪水
### 死者數萬に達す

**數日**　前より松花江の增水は二十尺に達し、流域の都市は押流され、北滿は今や未曾有の洪水に襲はれてゐる。ハルビン市街は全く濁水の洗ふ所となつた。

**洪水**　に押ひたされてゐる農村地方では慘狀が特に甚だしい。農產物は勿論村落は全く全滅、行方不明の住民はほゞ判明してゐる者のみで三萬をこえてゐる。避難民の間にはコレラその他の惡疫が猖獗を極め、そのための死者も益々增加する一方だ。水はひいても農村の回復は到底望めない。滿洲國も軍部もこれに對して何ら充分な對策をとつてゐない許りか、廣瀨中將を[illegible]命運動、勞農パルチザン軍の破壞に利用しつゝあるのだ。北滿の罹災勞農大衆は日本の勞働者農民の救援を待てゐるぞ。

## ソ同盟から
## 二萬圓の救濟金

**北滿**　の水害がソヴェート同盟に報導されるや、政府及び勞働者救援會は取敢へず米貨五千弗（邦貨約二萬圓）を罹災民救濟の爲めに送達した。北滿の被抑壓民族大衆はソ同盟の熱き同情に對し階級闘爭の激發を以て答へてゐる。

## 全農全國會議

### 第一回全國委員會會議開催

**わが**黨指揮の下に、農村で階級闘爭の先頭に立つて戰つて來た全農全國會議は來る二十一日から三日間東京で第一回全國委員會を開く事に決めた。

**この**會議は過去八ケ月の闘爭經驗を愼重に批判し、又戰術上組織上に從來多少殘つてゐた右翼日和見主義を清算し、新方針を確立しようとしてゐる。其の議案は一、一般闘爭方針の確立、二、飯米闘爭について、三、部落世話役活動について、四、農村勞働者組織について、五、反戰闘爭について、六、新幹部養成について、七、行動綱領再審議について等である。

**全國**會議は本年一月はじめて全農內革命的反對派として生まれ、農民委員會運動を積極的に展開し、農村勞働者を組織し、多數の農村勞働大衆を警察的軍事的天皇制の搾取と彈壓と戰爭の政策に反對して動員し戰つて來たのである。其の組合員は約五萬人であるが、實際に闘爭に動員した大衆は之以上の多數に上つてゐる。全國會議は日本最大の且つ唯一の革命的貧農組合である。

**全農**全國會議第一回全國委員會の開催に當り、わが黨員は必ず工場新聞を最大限に利用し、戰闘的勞働者と協力して、工場職場で、農民の革命的闘爭を宣傳し、農民との革命的同盟の必要をアヂプロし全國會議第一回全國委員會の支持と擁護の闘爭を大衆的にまき起し、同組合の全國委員會開催資金募集カムパに應じ又工場職場大衆の間で農民闘爭支持の決議をやり代表者を選んで、全國委員會に派遣し、貧中農と固く手を結ばねばならぬ。それと同時に農村にゐるわが黨員は進んで全國會議に加入し、部落細胞をつくり、農民闘爭の先頭に立たねばならぬ。勿論部落細胞は全國會議全國委員會が其の任務を完ふし得るやうに全力をあげて全會の闘爭を支持せねばならない。全黨員及び戰闘的勞働者農民は第一回全國委員會を守れ。

革命的反對派全國會議の擴大強化萬歲！

勞働者農民の革命的同盟萬歲！

## 革命的大衆行動を以て
## 土地引上げの裁判を粉碎

（富山農村通信員發）七月廿日高岡地方裁判所に於て、柴野村の土地取上事件の準備期日當日縣下立野、山王、柴野及其附近より動員された革命的農民約八十名は裁判所を目がけて決死的デモを以て準備手續の粉碎に押寄せた。

**新米**の判事某は農民大衆の決死的逆襲の前にチヤミ上つてしまつた。大衆は直ちに判事に準備手續公開の要求を叩きつけ、動員された大衆の訴訟參加の委任狀を全農辯護士團書記松岡辯護士より大衆的に示していやが應でも準備手續を公開しなければならない樣に攻めつけ、遂に判事會議室を八十名の大衆で占領して判事、地主の辯護士を引張り込んだ。警察の犬共は完全にしめ出されて廊下で指を喰へて泣顏をしてゐた。

**地主**の辯護士はブル〳〵し、判事の顏は土色になり、且つ小作人の辯護士の釋明に對し返答も出來ないのみならず訴訟の一定の申立すら出來ないで準備手續を續行しやうとしたので、殺氣立つた大衆は判事と地主の辯護士目がけて一せいに體當りをくらはせ、「地主の裁判反對！」「訴訟を取下ろ！」を絶叫して地主の辯護士を叩きのめして廊下に突出した。大衆の攻擊力の前に敵は竄ひ上つて一歩も攻擊し得ないのみならず退却を餘儀なくされ、警察の犬共は一人の檢束者も出し得なかつた。

**二十一**日立野村の惡地主樋口の小作米請求、立禁事件（もう一年以上も闘つてゐるが敵は一歩も前進出來ない）當日は證人調期日なので立野山王、柴野、大澤其他縣下の革命的農民約百名の大衆が動員され、朝九時頃から法廷を占領し、演說、革命歌、不平不滿のプチマケ座談會に法廷を利用し、警察の犬一匹法廷の中には入れない。間もなく判事、地主の辯護士（松原といふ奴だが金澤から一日百圓といふ日當を取つて酒の一升も飲んでやつてくる惡漢に過ぎない）小作人側松岡辯護士入廷して證人調を開始した。**どの**證人もどの證人も永小作であると證言し、重ねて地主の橫暴を完膚なき迄に攻擊した。休憩後に昨秋から治安維持法違反で富山の刑務所に拘禁されて居る革命的戰士徒

（以下欄外へ續く）

## ブル新聞のデマを粉碎する
## 同志片山潜からの手紙

去る五月十二日時事新報とジャパン・アドバタイザー紙は白系露人アンドレーフからの報導として同志片山潜に對する大々的な逆宣傳記事を掲載した。我々は當時逸早くこれに對して反駁し該記事に關する一切の事が全く無根であり只我々の敬愛せる大先輩であり指導者である同志片山潜に對する日本の勞働者農民の大衆的信頼を破壞せんとする目的を持つたものであることを指摘したのである。最近モスコーから寄せられた同志片山の手紙は我々の駁論が全く事實と一致してゐることを證據立ててゐる。我々日本の勞働者農民は我々を激勵し鼓舞し指導してくれるいつもながらの同志片山潜の手紙を得て歡喜してゐる。數日前時事新報は同志片山潜の痛烈な抗議に會つて同志の通信を掲げたが、これは該通信の主要箇所を故意に抹殺してゐる。下に掲げた寫眞版は時事新報社に送られた該通信の全文である。——編輯局

## 日本の勞働者農民諸君に告ぐ

在モスカウ　片山潜

我が親愛なる日本の勞働者及貧農諸君！僕は今や特に諸君に告げんとする事がある。何か？去る五月十二日發行の時事新報は「セン・片山右傾へ轉身、俄かに故國戀しく、當局に歸國の猛運動」なる見出しを以て大々的に僕が右傾し、轉身して而かも故郷病に罹り、革命運動は全く放棄して歸國の猛運動を始め、外務及び內務に向つて歸國の猛運動を開始してることを露人ニコライ・アンドレイの言と報導して居る。

我が勞農大衆諸君！僕は如何にも老人だ。安政六年生れで例の有名な安政の疑獄のために徳川專制政府の惡吏共のために幾多有爲の革命家を投獄又死刑に處して明治革命を早めた世の中の極めて物騷な眞最中に生れたもの、明治革命の最中には、戰爭ゴツコをしたり、殿様の行列を見たりして生長した者だ。然り僕は老朽だがこの赤色ロシアに居て、社會主義が現實に建設されて居る共多忙なる、一億六千萬の勞働者農民大衆が皆熱心に一人もの失業者なき社會にありて、日日に古今無比の大事業が發展しつゝあるのを見聞して居る僕は斷じて故郷病にも罹らねば、右傾へ轉身もせぬ。依然たるセン・片山である。コンミンテルン中央委員の一人として日々に働いて居る。愛郷に戀々として右傾轉身して、彼の勞働者農民大衆を壓迫し搾取して、而かも英雄的犧牲的活動をなしつゝある前衛分子革命的勞働者農民を虐殺し投獄して拷問したり打ち殺したりする、日本の血に渴したる天皇の政府に哀願して迄歸國運動を敢てする樣な老耄れたセン・片山でないことは夙に諸君の信じて呉れてる所である。

嘗て僕は故郷病などに罹つたことはない、又現今は前記の如く社會主義の社會、而かも階級なき即ち全然搾取者も被搾取者もなき社會の建設に盡力奮闘する勞働者農民大衆と共に生存し且つ勞働することは無上の幸福である、然れども我が勞農大衆諸君！僕は故郷病に罹りて歸國の猛運動を、勞働者農民を搾取し壓迫する日本資本政府に歎願はなさないが、僕は日本を、諸君の壓迫迫害されて居る日本を一日も忘れない。斯く壓迫虐待する專制君主天皇を打倒して資本家地主を轉覆して、ソヴエート日本を建設せんと努力しつゝある日本プロレタリアート唯一の共產黨の指導下にある諸君の奮闘を決して忘れない。僕は世界革命運動の指導者たるコンミンテルンの一員として、特に日本の革命化には終生の希望を以て活動して居る。無論僕の仕事は日本の革命運動だけに極限されてゐない。東洋諸國の革命化、各殖民地の革命運動には多大の興味を以て熱心に參加してゐる。北米の黒人の自治獨立運動之がテーゼ（合衆國に於ける黒人問題の決議）は實にコンミンテルンの與へたる有數の決議で、僕は嘗てアメリカン、エゼンシー（ビューロー）の委員長として始めて仕事の完成に向つての指導を與へ、十有餘年間黒人のために盡力せし者である。今や黒人問題は世界的問題となり、スコットボローの八青年を私刑より救濟せんとして勞農ロシアの大衆も諸君と共に救濟運動に參加してゐる。僕も亦常にこの運動に參加してゐる。

我が勞農大衆諸君！　我々無產階級の革命運動はコミンテルン第二大會にレーニンが與へたる殖民地テーゼ（ナショナルクウエスチョン）に示す如く、弱少民族の自由解放は重要なる任務である。諸君、北海道のアイヌ、臺灣の生蕃の自由解放の任務を果すことは、革命運動の必要な事業である。

我が勞働者農民諸君！　今や諸君は對滿蒙及對支戰爭、支那分割、支那革命打破及ソヴエート干涉戰爭の危險を前にして而かも日々に激化する經濟危機の渦中に在つて革命運動に盡悴しつゝある。然り而して社會民主主義者共は、左右兩翼共指ブルジョアのために、ファシスト及び社會ファシスト化して軍部と提携し、勞働者農民諸君を革命運動より遮斷し、進んで軍部及び金融資本のために犧牲に供して我々の革命運動を妨害せんとして居る。我々の直接の打倒すべき敵は彼等である。彼等はファシスト、社會ファシストと云ひ、國粹會、生產黨、修養會、血盟團及農民決死隊と云ひ、詮ずる所皆金融資本の手先きで、勞働者農民を支配階級のために奴隷化せんと努力する者に外ならぬ。コンミンテルン第六コングレスの制定せる綱領は夙にファシズムの正體を赤裸々に示してゐる。其一般分析は現に、日本のファシスト、社會ファシスト共の掲げてゐる諸々のスローガンを見れば思ひ半ばに過ぐるものがあらう。（資本主義の危機とファシズムの部參照）。赤松、下中、近藤及生產黨などのスローガンは、勞働者大衆の革命的陣營を混亂せしめて共產黨の運動を妨害せんとする外の何物でもない。

我が勞農大衆諸君！　今や資本主義は沒落の過程を辿りつゝある。日本の金融資本は夙に行き詰つて來て、滿蒙獲得、支那侵略によつて現在の深甚激化せる危機を逃れんとして悉く失敗に瀕してゐる。金再禁止、金本位制放棄は資本家を救濟し得ず、日本は益々經濟危機に陷りつゝある。而して勞働者及貧民は層一層困難に沈みつゝある。かゝる狀勢の下に日本のブルジョアヂーは外國戰爭に依つて瀕死の資本主義沒落を喰ひとめ、進んで又來るべき世界戰爭殊に對露干涉戰爭の準備を整へんとしてゐる。彼等は凡ゆる機關を動員して日々に進展する勞働者農民の大衆的革命運動を妨害破壞せんと努力して居る。

我が勞働者農民諸君！　時事新報が其紙面に於て、セン・片山の右傾轉身して而かも故國戀しやで革命運動などソチ除けにして官憲に向つて歸國の猛運動をなしてゐると如何にもまことしやかに內務や外務省を訪問して無根の事實を捏造してゐる。諸君！　時事新報の底意は那邊にあるか？　他なし、日本の革命運動を破壞せんとするにある。セン・片山が多年外國に在りて革命運動に從事し、勞農ロシアに來て依然として信用がある、又諸君の間にも世界革命の本據たるコミンテルンの指導に添うて、日本の革命的勞働者農民諸君の間に於ても僕を信頼してくれてゐる。セン・片山を諸君の間にその信頼を打破し、進んでコミンテルンに於けるセン・片山を無き物にするは、資本家の權化たる金融資本の手先なる反動的時事新報の忠犬振りを發揮することなのである。

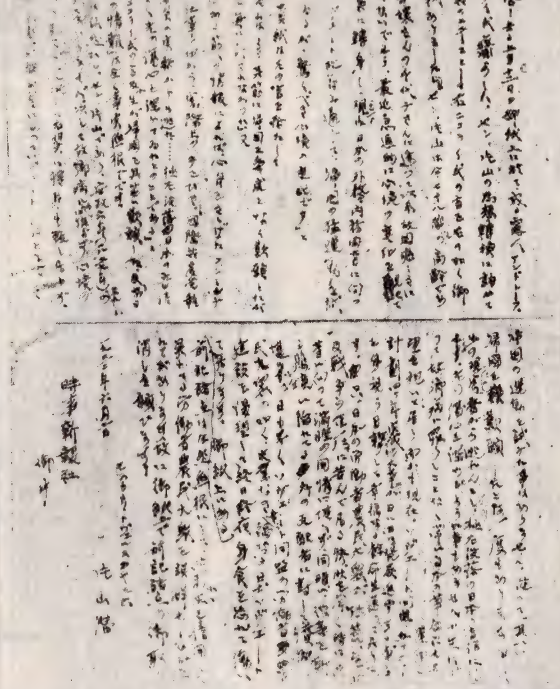
抑も過去二三十年間僕と共に勞働運動及び革命運動をやつて居つた同志等は堺山川荒畑等を始め安部に至る迄皆時勢と共に進展する能はずして墮落、反動化してファシスト化せざるもブルジョアの陣營に沈淪して過去を埋葬して恥とせず、眞に勞農大衆の利益を蹂躪して得々として居る。時事新報はセン・片山も亦前記の落伍者と同一の末路を辿る者と高をくゝつて無根の事實を捏造して中傷以て我が革命運動を妨害せんとする陰謀を行つてゐるのだ。

勞働者農民諸君！時事新報や凡ゆる日和見主義者及左右の社會民主主義者共のデマやタワ言やスローガンに迷はさるゝ勿れ、彼等の革命的言辭を信ずる勿れ、彼等は諸君勞働者農民の敵である。諸君を資本家地主の利益の犧牲に供して自分の腹を肥さんとする蛆虫である。共產黨を極左とかウルトラとか惡名を附して抗擊する者は官犬共に保護されて自己の黨勢擴張や御用組合を自由にやるではないか彼等が革命の陣營に反對して共產黨を攻擊することその事は、實に彼等がブルジョア側に在つて支配階級の側にあることの證明書である。

勞働者貧農諸君！　彼等に瞞さるゝこと勿れ！彼等資本家地主の忠犬時事新報アドヴァータイザア紙共がセン・片山の信用を打破する位は何でもない。ソヴエート同盟の五ケ年計劃四ケ年完成の社會主義建設も日本の無產階級の目から蔽ひかくさんとしてゐる。にも拘らずソヴエート同盟の五ケ年計畫は、着々成功して四ケ年で完成し今や既に第二の五ケ年計畫の準備に取りかゝつてゐる。第二五ケ年計畫では、階級なき社會を建設せんとするのが第一の任務である。我がソヴエート同盟は有史以來未だ曾つてなき所の新經驗、マルクシズムとこれを具體化せるレーニニズムを實現しつゝあるのである。諸君の任務は日本の勞働者農民及び勤勞大衆に我ソヴエート同盟の實狀を知らしめて之に倣はしむるにある日本軍閥及び資本家共が今着々準備してゐる干涉戰爭を妨害し、一朝世界戰が來たならば之を轉じて內亂化して、日本資本主義と共の主眼たる天皇打倒を斷行する。而かも「人民の革命帝國主義戰爭と警察的天皇制反對、米と土地と自由のために、勞働者農民の政府」なる我が共產黨のスローガンを以て來るべき世界戰にあたり、日本を革命化して日本ソヴエートを建設して、支那ソヴエート、進んでドイツソヴエート等々と革命的聯邦を確立することは痛快なる大革命事業にして我が親愛なる勞働者農民諸君の當に成すべき革命的使命である。我が勞働者貧農諸君！健在自重以て革命運動を益々發展せしめよ！

一九三二、六、二六

トウルクシブ鐵道開通記念日に演說する同志片山潜



時事新報社
御中

片山潜

（一面よりつゞく）

言葉の上だけの結合ではなくて現實にある共通的要求のための協力的鬪爭のために役立たせられねばならぬ。

我々は二十九日の直後に、朝鮮人の大衆的虐殺、紀念日九月一日を迎へる。愈々擴大せんとしてゐる帝國主義戰爭と階級鬪爭とを前にして日本朝鮮、臺灣、中國の勞農大衆の共同的進出の必要は益々重大となつてゐる。八月二十九日は此の方面に於ける我々の著しい立ち後れ克服の劃期的な日たらしめねばならぬ。

---

月六回
赤旗
國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 戰爭議會開かる

## 對ソ干涉の强行と全東洋獨占的搾取の宣言

### 外相、內田の「外交方針演說內定」

二十日の臨時閣議は、二十四日の臨時議會に於ける外相內田の外交方針演說の內容を決定した。

天皇制帝國主義はこの演說で最も露骨にソヴエート同盟及び東洋。全世界の勤勞大衆へ挑戰せんとしてゐる。中國勤勞者の革命運動の激化を恐れて「獨立」滿洲國を形式だけ否定せんとする英佛及び國際聯盟をも斥け、米帝國主義の側からの牽制と對ソ干涉への誘發に對しては、對ソ大干涉の先頭に立つ事を理由として、中國、滿蒙及び全東洋の獨占的搾取（極東モンロー主義を要求してゐるのだ。「極東平和のため」と稱する「滿洲國」の「自主的承認」、「日支三滿國の親善も勤勞大衆にとつては、祖國ソヴエート同盟の蹂躪、中國革命運動の破壞、滿蒙勤勞大衆への武力的攻擊帝國主義者同志の戰爭となる許りだ。

## 獨立國を裝ふ日滿基本條約

### ソ同盟攻擊の手管を固む

外相內田が作成した日滿基本條約草案は十九日の閣議で決定された。日本帝國主義は「滿洲國」承認を此本條約の締結の手續きによつて行はふとしてゐるのは、第一にこれで日本の傀儡たるにすぎる滿洲政權の正體をおほひかくし「獨立」の假面を誇示して勤勞大衆の眼をあざむき、第二に大衆の反抗を恐怖するの餘り日本の「滿洲國」承認を形式だけさけようとする列强英佛、聯盟の支持を得んがためだ。だがその條約なるものの內容を一見すると

一、滿洲國の治安維持は滿洲國の責任に於て日本政府がこれにあづかる事、

二、滿洲國への內外からの脅威に對し「防守」同盟を結ぶ事、

三、日本の權益の尊重を誓ふ事。

治安維持といひ、「防守」同盟といひ、權益尊重といひ、すべては滿洲政權を手先とする日本軍が滿蒙の革命運動を鎭壓し滿蒙大衆をあく事なく搾取し、中國の獨立を侵害し對ソ干涉を斷行する事を意味するもののみだ。而も條約は原則の三ケ條に留つて、帝國主義的魔手を無限にのばす餘地を設けてゐる。

渡滿した駐滿特命全權武藤は、リットン最終報告を聯盟が受理する頃、九月中旬を期してこの條約を正式に締結せんとしてゐる。

## 干涉軍司令官武藤一行出發す

### 天皇主義者の歡呼に送られ

關東軍司令官、駐滿特命全權武藤及び參謀長小磯、參謀齋藤らの一行は二十日午前九時軍部、官僚からファシスト社會ファシストに至るまでの天皇主義者共の歡呼に送られて東京驛發、滿洲へ向つた。出發に當り武藤は歌まで作つて滿蒙に「皇道」（强盜）支配を樹立する事を誓つた。

## 小磯、一行の反動的使命を揚言

武藤の下で實際上關東軍司令官の役割を演ずる筈の關東軍參謀長中將小磯は、渡滿の挨拶として一行の反動的使命五ケ條を揚言した。本庄司令官からの軍事行動繼承、國防及び產業的天地からの交通機關の發展建設と日滿統制經濟の確立、熱河占領問題の即時解決、勞農パルチザン軍の鎭壓、對ソ同盟問題の解決、又時勢の發展に應じ增兵が必要であり統制經濟の確立には金融資本の進出が必須だと侵略政策を述べた。

## 戰爭强行を目的の議會提出の全法案

臨時議會提出の主要法律案には次の如きものがある。米穀需給調節特別會計法の改正は米買上げ資金を更に一億圓增額するもので、地主の利益擁護と同時に食糧の戰時管理を目的としてゐる。中小商業に統制を加へる商業組合法は表面「救濟」に名を借つて實は商品流通の戰時管制を圖るものである。

不動產融資及び損失補償法案、產業組合中央金庫融資及び損失補償法案は合計六億圓を融通して內一億二千五百萬圓は政府が損失補償をすると云ふ、銀行並に地方の資本家地主救濟の最も露骨なものだ。製糸業法案では中小製糸業者を整理にして大資本への集中が行はれる。

富農を相手にする政府の低利資金貸付は既に支拂が延期されたが、貧中農の借金に就いては棒引はおろか支拂猶豫さへ實行しない。僅かに金錢債務調停法、負債整理組合法があるが、それも全額を一時に回收することが出來ない場合には年賦か何かにしていやでもおうでも奪ひとると云ふ權力的收奪法律である。

このやうに今議會のすべての法案は徹頭徹尾ブルジョア地主の後の露骨な利益を代表し「救濟」の名に隱れた戰爭準備の權力的强行を內容としてゐるのだ。

## 「反動的勞働立法」に反對せよ！

### ストライキ壓殺の賃銀「保護」法

#### ——社會局で立案

賃銀不拂は政府の僞りの統計によつても二百十餘萬圓被害勞働者十萬人に及んでゐる。（實際は長野だけでも三千五百萬圓に上ると推定）政府はこの爲め通常議會に「賃銀保護法」を提案すべく社會局に於て準備中だ。散々コキ使つて揚句の果に賃銀も拂はず工場閉鎖だ。長野を初め諸府縣の製絲工場の勞働婦人は農村の父兄と力を協せて家族會や不拂賃銀即時獲得同盟で勇敢に鬪つてゐる。「保護」法は戰爭準備の見地からこの鬪爭の激化を阻止し、壓殺し、同時に大衆を欺瞞せんとするものである。

見よ。該法案要綱第四項には官憲の活動として「この賃銀不拂に關する雇主との交涉は地方廳の關係官吏が勞働者代表として行ふこと」を强要してゐる。

× × × × × × × ×

## 商店勞働者の革命化を抑へる「商店法」の立案

無制限の勞働時間、名目だけの休日等、極惡な封建的酷使に反對するデパート並に一般商店使用人の間の鬪爭は急速に增大してゐる。怠業並に爭議は頻繁な彈壓にも屈せず大衆的覺醒の先頭に立つてゐる。ブルジョア地主的天皇制は僞瞞的にも「商店法」の立案をやらざるを得なくなつたのだ。提案するのは通常議會だが、それまで幾回も商工會議所と合議を重ねて彼等の氣に入るやうに仕上げをする。

だが「使用人の福音」を宣傳するこの商店法が實際に於て如何に反動的な且つ欺瞞的な搾取をこんどは天皇の法律で保證されるかは社會局立案の暫定要綱の二三の點を見れば解るのだ。第一に營業閉止時刻でも女子及び年少者就業時間制でも休日制でも主務大臣の許可一つで雇主は自由に出來ることだ。次に休日は中小商店は月一回以上、デパートは三回以上と規定されてあるが、これまで多く前者は月二回、後者は月四日が慣行である。この條項は明かに既得權をすら奪はうとするものだ最後にこの似而非勞働立法は戰爭時には停止し得る（要綱第十項）と記されてある。これが反動的欺瞞的似而非勞働立法でなくて何だ。

## 天皇皇后の寫眞續々盗まれ大騷ぎ

長野縣下諏訪小學校のコンクリート建奉安庫から天皇皇〓の寫眞と敎育勅語を盗み出し、小學校長五味を脅迫して二百數十圓を捲き上げ、要求額に足りないので皇〓の寫眞は破り鐵橋附近の叢にすててあつた。犯人は生活に窮した印刷工と小ブルルンペンだが官憲は思想犯でないのが幸だと辯解し、「神聖不可侵」の天皇の寫眞を脅喝材料にさへ使用するに至つた大衆は思想の文化がよいとデマつてゐる。大狼狽を極めた下○訪の町村は各學校のコンクリート造りの奉安殿を青年團、在鄕軍人消防組で十重二十重に圍んで夜警し、十五日には下○訪小學校では町民を驅り出して修跋式を行ひ、町民に禮拜させて、禮拜式を擧行した。こんな大騷動の中に、隣校の長地小學校で十一日「若しやの事があつたら首が危い」と思つた校長が奉安殿を覗いて見ると、果然寫眞が粉失してゐるので大混亂を極めこゝの小學校でもあすこの小學校でも大騷ぎをしてゐる。

## 都市に農村に擴る米よこせ！

### 六千俵「米よこせ會」へ

#### 今度は失業者に只で！

既報、八月一日の四百人のデモで要求の一は通り、六千〓がすぐ拂下げられる事になつた。一同は勇躍、今度は「投賣値段と同じ八錢で拂下げろ、失業者貧農には無料でよこせ」を貫徹させるんだと更に署名運動から議會へ押しかける準備をしてゐる。この勢ひに資本家地主政府は先頭の分子に彈壓を初めデマを飛ばし失業者勞働者貧民の米よこせの要求を踏み躙らうとしてゐる。米よこせの運動を下から大衆化せ！全國協議會はこの運動の先頭に立つ事を決した。凡ゆる所に公然たる會合を持つて米よこせの大衆運動を擴大せよ！

### 「米よこせ」懇談會

（通信員）八月七日、荒木田の長屋で米ヨコセの問題を中心に懇談會を持ちお互ひに日常の不平不滿を話し出した。或るお婆さんは「五年前引越して以來、前にゐた人が電氣代四圓五十錢拂はなかつた爲それを拂はなければつながぬと云ふが拂へる筈がなく遂々五年間この東京で電燈なしで暮した」と憤慨して云へば皆々に色々の不平をブチマケた。そして八月一日の四百人の米ヨコセ會のデモで六千〓が拂ひ下げられた話になり「今度はもつと／＼大勢で押しかけたら失業者にタヾでよこさせられる。」とアジつたら失業者達は意氣込んで或るオバさんは「子供でもいゝか」と尋ね「今度行く時は皆押しかける」事となつた。

### 三河島おかみさん懇談會

（通信員）九日、×××××××の長屋に集まつた三河島のお婆さんやおかみさん達は八月一日反戰デーに農林省へ押しかけ米六千〓獲得した話や米よこせ會の事から水道料の五十錢は高い少くとも四十五錢にまけろ！とお婆さんもおかみさん達も口をそろへて云ひ、水道でも家賃でも電燈代でも團結して鬪へば只にさせる事が出來ると話され、それでは明日方面委員の家へ〓しかけやうと話がきまつた。

### 全國に擴る「米よこせ」

#### 仙台にも

四日、仙臺消費組合は、理事會を開いて、工場職場を主として組合員居住地區等で署名運動から初めて「拂下未獲得の請願」に進み、發展次第で更に開會中の臨時縣會への大衆的〓しかけをまき起さうと活動を初めた。

### 米おこせ會に

#### 排同有志團會議協力す

排同で社會ファシスト共の合同に對し革命的反對派として大衆から彼らを切り離さうと活動してゐる有志團會議は關消の提唱に應じ、その方針に從つて米ヨコセ會運動を起してゐる。

### 三河島

#### 長屋世話役會議

（通信員）十六日三河島の各長屋から八人の世話人が集まつて、自分の所ではどう云ふ風にして懇談會を持つやうになつたか、或ひは持たうとしてゐるかを互ひに語り合ひ今後は、家賃水道料ガス代等の小さい問題もすぐ一つ／＼世話役の間で問題にして、協

## 屈せず鬪ふ

### 熱田村の飯米鬪爭

栃木縣鹽谷郡熱田村の貧農小作人、婦人達の飯米獲得鬪爭に對し地主官憲は共同戰線を張り、喜連川署は役場樓上に警戒本部を置き、鬪爭に參加した米組織、婦人を十日からしらみつぶしに召喚、テロで脅迫してゐるので、農民達は狂熱的に官憲の彈壓に對し猛然たる敵意に燃え、飽迄鬪ふと頑張つてゐる。

## 失業炭坑夫

### 村役場に飯米を要求

福島縣石城郡內鄉村の約七十名の炭坑失業鑛夫とその家族は、去る八月十三日內鄉村役場に大擧して押しかけ、一、舊盆三日間は炭坑休業で仕事がないから仕事を與へてくれ。二、安い政府米を拂下げてくれ、と迫つた所、助役は「金がないから應じかねる」と○絕したので、失業者と家族達は大衆の力できかせて見せよと○昂したので十數名の官犬はトラックでかけ付け數名を檢束し彈壓した。

## 瑞穗野村にも

### 飯米獲得鬪爭

栃木縣下の飯米獲得鬪爭は鬪爭の激化と共に範圍も擴大し、河內郡〓穗野村の全農支部員三十名は一、貧困者に救濟米を呉れろ！二、出征軍人家族の戶數割免除、三、貧農の稅金支拂猶豫、四、小作料の減免、五、村民全部の借金不拂、を要求し、村會を開いて飯米を給與しろ！と要求した。大衆の鬪爭に狼狽を極めた村議、區長、地主有志〓四十名は五日小學校で貧農に無償提供の懇談會を開き、瞞りに大衆の○命化の妨止に、狂奔してゐる。

近刊
讀め
黨建設者
第二號

# 全ての男女勤勞青年よ！

## 國際青年デーには街頭に出よ！

**ソヴエート同盟の勤勞青年と赤軍と共に、凡ての資本主義國、植民地半植民地の被抑壓勤勞青年と共に、全世界に於ける「革命の炎」革命的鬪爭に蹶起しつゝある全勤勞青年と共に街頭に出よ！勤勞青年に對する奴隸搾取と完全な政治的無權利に反對し、青年に對する軍國主義的敎育と國民動員の强制に反對し、愛國主義的反動團體への强制的編入に反對し、天皇制の警察的テロルに反對し、帝國主義戰爭、中國掠奪、對ソ干涉の準備に反對して行進せよ！勤勞青年の完全なる解放の爲めに、帝國主義戰爭を内亂へ轉化する爲めに、天皇制の打倒の爲めに、米と土地と自由の人民革命の勝利の爲めに示威せよ！**

## 日本共產青年同盟と日本共產黨の指導の下に！

## 國際共產主義青年同盟と國際共產黨の鬪爭旗の下に！

（右）干涉に備へて軍事組織に加入した青年勞働者のデモ

（下）僞瞞のオリンピックへ！一九三二年に開かれる世界スパルタキアードを準備するモスコー青年勞働者の大行進

（下）社會主義のための健康——競技に優勝したモスコーの若い婦人勞働者

社會主義建設を築る青年

**ソヴエート同盟**

### レーニン主義共產青年同盟第七回會議開かる

七月一日から七月八日までソヴエート同盟のレーニン主義共產青年同盟第七回會議がモスコーで開かれた。同志カサーレフが「五ケ年計畫完成の第四年度と共產青年同盟當面の任務」に就て、同志サルタノフは「共產青年同盟とピオニール組織の成長とその政治的敎育活動の狀態」に依て演說を報告を行ひ、これに基く熱烈な討論の後、決定が採用された。

### 第七回會議への同志スターリンの挨拶

レーニン主義共產青年同盟の鬪士、第七回會議の代表者諸君に挨拶を送る。諸君が、青年勞働者、農民、幾百萬大衆を共產主義的に啓蒙し組織する事業に於て成功を收めん事を切望する。レーニン主義的國際主義の旗を高く揭げよ。平和と諸國民間の友誼のために鬪へ！奴隸制と搾取の舊い世界を倒せ。解放された勞働と共產主義の新世界を建設し、强化せよ。一切の活動に於て力强い革命的熱意をボルシエヴイキ的建設者の確固たる熟練に結合することを學べ。我々の母——全同盟共產黨に相應しい子女となれ。

共產青年同盟萬歲！

上寫眞はレーニン主義共產青年同盟第九回大會（一九三一年一月）へのカムチヤツム代表同志シエルバツク。

**青年デーをまへにして『黨建設者』第二號が出るぞ**

## 論說　第十八回國際青年デーを準備せよ！

（一）

九月四日は第十八回の國際青年デーである。ドイツ、フランス、中國、凡ての資本主義國の勤勞青年大衆が、彼等の解放のために、帝國主義に反對し全一日街頭を占領し抑壓に對する革命的鬪爭意志を表示する日である。

ソヴエート同盟では第一次五ケ年計畫の四ケ年終了への最後的突擊と第二次五ケ年計畫遂行に對する革命的實踐の決意を示威する日だ。

國際青年デーはその最初の日から帝國主義戰爭遂行者とその支持人に反對して向けられてゐた。

一九一四—一八年の歐州大戰、唯に全世界の貪慾な帝國主義的强盜共の領土略奪鬪爭であつたばかりでなく、それは嘗て無かつた程の激烈な階級鬪爭の產物でもあつた。既に多くの國に於いては勤勞青年の生產に於ける役割は非常に大きなものとなつてゐた。從つて彼等は階級鬪爭に於ける積極的部隊としての現實の勢力を示してゐた。青年であるが故に戰爭に依る特別の災禍を蒙つたところのヨーロッパ諸國の革命的勤勞青年大衆は眞先きに戰爭に對する戰爭を宣言した。斷乎として何等の動搖もなく自國の支配者に對する階級鬪爭の先頭に起ち、恐るゝところなく交戰國の勤勞青年に革命的連帶の手を差しのべたのである。

帝國主義戰爭に反對せよ！軍國主義的階級敵を倒せ！國際プロレタリアートの團結、勤勞青年の國際的團結連帶のために活動せよ！——のスローガンの下に國際青年デーは生れたのであり、ヨーロッパの數ケ國の革命的青年勞働者の共同の提唱に基づいて定められたのである。

その時以來數多くの政治的試練の下に全世界の革命的勤勞青年はコミンテルンの指導の下に革命的青年鬪爭組織の國際指導部國際共產青年同盟を有するに至つた。年毎に勤勞青年の階級鬪爭に於ける分野は廣まり、其の規模は廣汎になつて來てゐる。

今や第二の世界戰爭が異常に切迫してゐる。勝利せるソヴエート同盟とその同盟軍——全世界の抑壓勤勞大衆と日本を先頭とする帝國主義的掠奪者との未曾有の尖銳な對立の唯中に第十八回の國際青年デーを迎えるのである。

全世界四十數ケ國の革命的勤勞青年は戰爭に對する戰爭の積極的能動的部分として、偉大なる歷史的使命の前に立たされてゐる。

（二）

日本帝國主義者の中國、ソヴエート同盟侵略戰爭は日々に巨大な規模で廣汎な勤勞大衆の搾取と抑壓との上に立つて準備されてゐる。

勤勞青年が、彼等强盜共の戰爭に動員され果すところの役割は一層比類のない重要さを示してゐる。

日本の勤勞青年に對する殖民地的搾取と軍事的警察的抑壓は戰爭の危險が進めば進む程異常に强化されたのである。「救濟」臨時議會は窮乏せる農村青年と失業青年、都市市民青年に對して僞瞞をふりまいてゐる。

社會ファシスト、國粹主義者はこの僞瞞の提灯を持つてゐる。

凡ての現存政府の支持者共に依つて「青年は未來がある」から今は澤山働らいて困苦をなめろ——「未來日本を負ふ者は青年だ、夷狄に負けるな——」幾內の憎むべき說話の中に勤勞青年の未完成な判斷力を利用し、搾取の口實を作り排外主義に動員してゐる。

勤勞青年は自然成長的にもこれらに反對してゐる、本能的に自己の敵を把へてゐる。幾萬の勤勞青年が都市農村軍隊内に於いて、新たな階級鬪爭に於いて積極的部隊となり、大衆行動に於ける重要な役割を果しつゝある。

最近に於ける軍需品工場の勞働條件の改善のため、失業者區域、農村の飯米要求のための八月一日を中心とするカンパーニヤに於ける勤勞青年の廣汎な參加はこれを物語るものである。

日本帝國主義者の强盜戰爭と天皇の支配による軍事的警察的抑壓の唯中に、益々日常生活の直接的要求を揭げての勤勞青年の革命的昂揚のより高い段階に於て今年の國際青年デーを迎えるのである。

（三）

國際青年デーには我黨の勤勞青年に對する要求綱領を高く揭げねばならぬ。大多數の勤勞青年をその働らく場所から帝國主義軍國主義反對のために起ち上らせねばならぬ。食と仕事、土地と自由のために同一勞働に對する同一賃銀のために成人と共に同等の生活權利のために奮起する大衆を革命的に指導せねばならぬ。全く多くの部分を階級鬪爭に引き入れこれを共產主義的に訓練するための方策が立てられねばならぬ。黨はこの活動を青年に適應した平易な若々しい說明と、青年に適した組織のために努力せねばならぬ。これと共に「共產青年同盟の成長に對して共產黨の極めて大なる注意の集中が要求される」——（新テーゼ）

日本共產青年同盟は既に此の國際的カンパーニヤのために特別の準備に着手してゐる。昨年末から今年にかけての打續く大衆檢擧と、同盟内に於ける幾多の日和見主義的傾向にも拘らず共產青年同盟は我黨の指導の下に正しい再建活動を開始してゐる。

機關紙の統一によつて「無產青年」の讀者增大は增加して居り、同盟加入率は本年六月以來三九％の增加を示してゐる。これ等は凡て、企業を基礎とした再建の合言葉に依つて行はれた事は企業細胞建設として大企業内への細胞主義の努力と共の成績が明瞭に表示してゐる。廣汎な勤勞青年の經濟鬪爭指導に對する同盟の革命的方針は東京地下鐵、市電、等に於て正しく實踐されてゐる。共產主義青年同盟はその際傳統的な前衛主義的傾向と實踐に於て鬪爭し正しい青年政策と青年的方法に依る活動が把られた。青年同盟は滿洲上海事變を機機とする世界戰爭、ソヴエート同盟、中國攻擊の戰爭に反對して何等の動搖もなく斷乎として戰爭反對の鬪爭に立遲れた陣營を急速に克服充實し、革命的勤勞青年の多數を大衆動員するための鬪爭の先頭に立つてゐる。

青年同盟の同志諸君はだからと云つて安心してはいけない。諸君は遲れた勤勞青年にもつと／＼手を延ばさなければならない。青年同盟を若い元氣一杯な勤勞青年の大衆的學校として發展するためにまだま活動の不充分さを認めなければならぬ。

國際青年デーを契機として黨員は青年同盟の下からの再建のため特別の努力、注意を以つて援助し、支持せねばならぬ。

實際企業の中では精力的な革命的な青年達がイニシアテーブグループとして如何なる鬪爭にも積極的に參加してゐるのだ。青年同盟の細胞は難かしいことは解らないが理解した事はやるんだと黨の指導を要求してゐるのだ。

國際青年デーの準備のために我黨は勤勞青年の部分的綱領を檢討する必要がある。青年同盟細胞の擴大强化のために特別の努力が向けられねばならぬ。

我黨の成員は、青年の多數が動員されてゐる鬪爭のモメント（特に軍需品工場に於ける）を敏感にとらへねばならぬ。

黨細胞、各地區指導部、全フラクションは青年少年の大衆的集會を青年同盟のイニシャチーフの下に開催する樣に努力せねばならぬ。又青年同盟内黨員は、その活動、凡ゆる場面、凡ゆる層の中で鬪爭の先頭に起たねばならぬ。

（四）

國際青年デーには我黨の革命的スローガンの下に、廣汎な大衆を勤勞青年と共に動員せよ！被搾取勤勞青年のための日常利益に結びついた綱領を揭げて革命的大衆行動に動員せよ！帝國主義戰爭へ青年を驅る軍國主義反對のために青年の間で不撓不屈の活動せよ！日本共產青年同盟の成長のために積極的に活動せよ。勤勞青年のために我黨は次の綱領を揭げる。

**性、年齡、民族によらず、同一勞働に同一賃銀。勤勞青年の勞働條件の全般的改善、青年勞働者農民の奴隸化、のための半封建的雇傭契約反對、二重搾取反對、婦人及び兒童の公然陰然の賣買に對する法律的處罰、農村に於ける小學校兒童に無償飯米の給與、十六歲以下四時間勞働制、十八歲以下六時間勞働制、少年勞働の禁止の實施。兵士水兵の物質的給與の改善、待遇改善、家族の保證、休暇日數の增加、上官の公選、政治的權利、兵士委員會の設立、青少年の軍國主義的敎育反對、職業敎育の實施、青年の反動的敎化團體（青年團、青年訓練所、女子青年團等々）の解體、勤勞青年の組織活動の無制限な自由。**

これらの綱領を我黨の革命的スローガンと結合し、勤勞青年大衆を我黨の下に廣汎に引き入れ、九月四日に大デモンストレーションを組織せねばならぬ。

「米と土地と自由のための勞働者、農民政府のための帝國主義戰爭及び警察的天皇制顚覆の爲の人民革命」の合言葉を大衆の間に倦まず持ち込み、大衆に對する飢餓からの革命的活路を明示せねばならぬ。

國際青年デーを準備せよ！勤勞青年の革命的大衆動員萬歲！

---

# 9.4 國際青年デーを準備する
# 共產青年同盟

一

共產青年同盟は九・四の準備を八・一の鬪爭に於ける缺陷の克服と成果の發展といふ態度に於て鬪ふこと、八・一の鬪爭全期を通じて實際に着手されなかつた領域——即ち失業青年及農村青年、並に兵士青年訓青訓練、船舶港灣勞働者の間に於ける活動に着手し且極めて不十分であつた軍需品製造工場の獲得と婦人及少年の間に於ける活動の强化とを以つて始めた。

我々は青年デーの持つ特別の政治的意義、即、それが共產青年同盟のイニシアチーフの下に鬪はれること、且つ青年の間に於ける反軍國主義反帝國主義的啓蒙活動が主要な任務となつてゐることを理解した、併しそれはあくまで八・一の鬪爭の繼續として、八・一までに昂められて來た鬪爭の波を、その波に乘じて更に昂め發展させること、即反戰鬪爭に對する尙殘存する日和見主義的態度と無理解を克服しその主要な活動を企業に移すことによつて、企業内の大衆的反戰鬪爭に青年を動員し組織することそれを通じて吾々の指導下に動員された勤勞青年を自己及補助的組織の内に獲得してゆき、かくして企業を基礎にした同盟の再建と大衆化を實現するといふ根本方針に從つて鬪はれねばならぬ。

中央機關紙は一〇二號主張に於いてこの根本方針を示し同三號に於いて反戰の大衆行動に青年を動員組織すべきことを指示した。

かゝる方針に從つて九・四を準備しつゝ、飢餓行進に參加し又朝鮮國恥記念日、大震災龜戶事件紀念日等を鬪つてゆくことが決められた。

二

これは如何に實踐されたか、茲には東京市に於ける簡單な報導と若干の意見に止めよう。

(1)先づ東京市電のストライキを黨と協力して獨自に準備し組織することは同盟に當面する重要任務の一つでありそれこそ强力な反戰鬪爭の基礎をなすものであつた。我々は度重なる白テロにも屈せず（それは革命的青年に集中された）彈壓抗議運動を組織し自衞團を作り、二三の車庫にスト準備委員會を結成し、又青年世話役の結成、文化的娛樂的統一戰線組織の利用等々、實に系統的に準備活動を指導して來た、キガ行進、青年デーのアヂプロはかゝる活動と結合され、青年デーに向つて益々活潑化されてゐる大衆的集會でストライキ戰術の問題が熱心に討論され少年及婦人車掌の間に成人と共に鬪へば勝つといふ確信を次第に植付けつゝ同盟の信賴を昂めつゝある、それは第二車輛（市電青年新聞）に對する嵐の樣な支持に十分表はれてゐる。

2)共他八十餘日を飢餓と缺乏に堪へて行商しながら戰ひつゞけて來たやまと新聞の爭議に對してダレかけた氣分を引しめ鬪爭を激化するために具體的直接的指導に着手した、其他我々の目標とする軍事工場及纖維工場等に於いて日常活動に於ける細胞の活潑な活動が始められてゐる。かくして企業内活動の具體的指導、經濟鬪爭の獨自的指導の問題が眞面目に取上げられつゝあるのだ。

(3)我々は更に東京に於いて二回に亘り失業者の細胞代表者會議を召集し、三河島太陽のない街等の大衆[illegible]に入り青年を細胞に組織する活動を始め、神奈川に於いてもこの方面に於ける缺陷を急速に克服しつゝある。

(4)農村青年の間に於ける同盟の活動は極めて重要であるにも拘らず殆ど顧みられなかつた狀態はこの期間を通じて克服され始めた、新たに二三の農村に連絡をつけ、一二の農村に對しては具體的指導に當り始めた。尙全農全國會議に對して青年部の再建方針を提示し協力することゝなつた。

(5)纖維及市電青バス等の婦人勞働者の間に於ける特別の活動が始められんとしてゐる。

(6)最後に我々の城寨たる工場兵營及船舶への手がゝりも微弱ながらつくことが出來た。而も最重要工場たる軍事的大企業のせめ落しは八・一直後より着々と進行してゐる。

(7)かゝる企業勞働者を大膽に機關に引上げ、地區委員會及都市委員會の確立へ向つて進みつゝある。

三

以上の如きが全般的に見た東京市を中心とする九・四の準備活動である。僕はこゝにこの全活動を總括して我々の活動が基本的に中央委員會の正しい方針に沿つて正しい軌道を進みつゝあることを見ることが出來る。併し尙不十分さを指摘せざるを得ない、それを書く前にこの準備期間に於ける重要な活動二つについて觸れねばならぬ。

(1)共の一は中央機關紙「無產青年」の活版四面の實現である、昨年後半以來週刊を確保し得ず最近は無慘なプリント刷であつた機關紙を、二ケ月の苦鬪の後遂に四面活版をカチ得たことは同盟の前進を物語るものであると共に更に新なる躍進の武器たらしむるものであつた。

(2)共の二は黨の指導する飢餓行進への參加である、未だ當日の情勢は知る由もないが、市委員會準備會は早く檄及傳單等を發行し又、企業内のアヂプロを行ひ、失業者を參加させるために色んなイニシアチーフを發揮した、例へば當日は議會前で米配給の問題を凡る場所に持込み細胞のデモへの大衆的動員のための活動を擧げさせるが如きである。

四

では我々は何處に不十分さがあるのだらうか？僕は次の點を殘る期間に克服したならば我々は更に前進し得ることを確信する。

(1)未だ反戰活動に對する日和見主義的態度が存在する、それは經濟鬪爭の獨自的指導の問題を眞劍に考へることを倫閑にしてゐる點に表はれてゐると同時に、日常活動に於ける戰爭の問題の明確な說明が尙極めて不十分である點に見られる。我々が軍需品の製造を止め武器兵士の輸送を拒絕せねばならぬことを眞面目に考へるならば、かゝる企業に於ける系統的活動と大衆的鬪爭——ストライキの獨自的指導とは更に／＼强化されねばならぬ筈だ同時に日常の系統的活動の缺如は反戰の文書及口頭によるアヂプロを尙微弱なものに止めてゐる。

(2)大衆的活動方法の新しいイニシアチーフを發揮することがもつとなされねばならぬ、例へばメッセージ基金等の募集、代表の交換、懇談會代表者の會合等々。必要なことは細胞の一人々々に仕事を與へかせること、その影響下の一人々々に仕事を與へて同盟の活動に引入れることである又凡る方法による大衆との接觸を計らねばならぬ

(3)この方法はあくまで青年らしい方法でやられるべきだ。濱松町車庫のピンポンクラブ等の最大限の利用とその擴大失業青年の家、クラブの設置のための活動等々が計畫されねばならぬ、

(4)以上の如く經濟鬪爭の獨自的指導、大衆的活動への一つの轉換と同時に、あくまで全活動が系統的でなければならぬことを强調したい。今の段階、今の條件を適確に特徴づけ之に應じて活動の中心をきめ一つの計畫の下に活動して行くことがまだ／＼不十分である、その結果は行き當り式の無定見な活動となるのであつて、かゝる傾向を倚見ることは殘念である。

僕は我同盟の九・四の準備活動に關して上記の如き私見をのべた、同志諸君の批判と討論とを要請すると共に全黨員諸君はもつと／＼共青の活動を重要視しその活動を援助せねばならぬことを指摘する。黨の指導とは命令ではなく實際の活動と說得によつてのみなされるのである、企業内に於ても黨の同盟に對する協力は尙不十分であつて之は市電に於いてすら云ひ得る、この點は直ちに克服されねばならぬ、共時こそ同盟の再建と大衆化は更に躍進するであらう、同時に黨の大衆との結合は更に强固な基礎の上におかれるであらう。

## 全農全國會議擴大會議開催に際し全國會議の同志諸君への挨拶

**親愛なる全國會議の同志諸君！**

本年一月第二回代表者會議より、既に七ケ月間軍事的警察的天皇の兇暴なる彈壓、國粹主義者、社會ファシスト共の分裂策動加ふるに地主資本家の攻擊これ等に對する大衆的追擊の眞只中にあつて一歩一歩と革命的反對派としての組織を築き整備しつゝある諸君の日日の奮鬪に對して、吾黨は心からなる同志的敬意を表し、共產主義的挨拶を送るものである。

今や、都市プロレタリアートはストライキとデモンストレーションを以て天皇資本家地主の僞瞞と攻擊に答へてゐる。ストライキの規模は天皇の狂暴極る彈壓と、左右社會ファシストの裏切にも拘らず擴大してゐる。

これら凡ては、天皇制と戰爭に反對する勞働者の廣汎な鬪爭への動員と結びついてゐる。新たなる段階に於ける大衆の革命的高揚は、公判鬪爭反戰鬪爭の劃期的鬪爭が最もよく實證してゐる。

一九三二年に入つて農村の情勢は全く切迫し、我百萬の飢餓農民の大衆的鬪爭は、彈壓と投獄、襲擊と虐殺について必死に續けられて居り、益々擴大深刻化してゐる全國幾百萬の勤勞農民は、今日の食を如何に得るかの問題に突き當り、今迄の個々の不平と充分の關聯なき鬪爭を今、一ツの結集した「力」として支配機制に對峙して、農民を大衆的行動へ驅り立てつゝある。

全國的鬪爭への蹶起、その前ぶれは東北、栃木、群馬、長野に於ける最近の革命的な飯米鬪爭が兇暴な天皇權力との抗爭の下に、全國的に波及した事にも現はれてゐる。

かゝる狀態は、吾々の精力的な活動に依つてのみ急速に農業革命に發展せしめ得可き段階に到達してゐる事を物語るものだ。

**親愛なる全國會議の組合員諸君！**

戰爭と暴れ狂ふ警察的、軍事的天皇權力の暴壓の眞只中に今、歷史的な第一回全國委員會を開催せんとするに際し、過去七ケ月に涉る苦難に鬪つた豐富なる足跡より成果と敎訓を學びとり且つ、一月會議に於て決定せられたる基本的な方針を、如何に遂行したるかの徹底的な檢討の下に新しき狀勢に對應し、全國會議の擴大强化と飛躍的發展のための新方針を樹立し、時機に適した正しい理解のための緊急任務を樹立せねばならぬ。

我々は『全農全國委任會擴大會議開催に際して全國會議の緊急任務』と題する論文を同時に諸君の手許に送る。

諸君に對する我々の全面的支持は、これに盡くるものではない。

現在吾黨は農村勤勞大衆の鬪爭の指導と援助のために都市プロレタリアートの農村への大衆的派遣を日程に上し、勞働者農民の廣汎なる同盟のために積極的に凡ゆる方策を實行しつゝある。吾々は諸君が此の活動を諸君の側から諸君の立場から提起し、援助されん事を熱烈に期待するものである。

全國委員會擴大會議萬歲！

地主の土地の無償沒收！土地の勤勞農民への公平なる分配！

農民の負債の一切の棒引！

農民大衆行動に對する天皇制の軍事的警察的抑壓反對！

勞働者農民の革命的同盟萬歲！

サヴエート同盟中國革命を守れ！

帝國主義戰爭及び警察的天皇制反對の、米と土地と自由のための勞働者農民の政府のための、人民革命！

全農革命的反對派全國會議の擴大强化萬歲！

一九三二・八・廿六

日本共產黨中央委員會

## 國際青年デーを前にする文化聯盟

日本プロレタリア文化聯盟（コップ）は度重なる軍事的警察的テロルの嵐を蹴つて、六月十九日の擴大協議會と八・一デーを鬪ひ拔き、今や盛り上がつた力を更に九月の諸カンパに向け戰爭と天皇制に對する鬪爭を斷乎として進めてゐる。臨時議會、震災記念、朝鮮合併はそれを九月四日の國際青年デーに集中し、この日はコップ主催で築地小劇場で「青年デーの夕べ」を持ち、全同盟員サークル員の戰鬪的青年を先頭に立て、戰爭反對、白テロ、植民地民族の壓迫に、天皇制支配の農村救濟の欺瞞をバクロし、コップの奪はれた同志の即時釋放、共產黨員に對する無期、死刑重罰に對する抗議、及文化的要求充足の擁護、反動文化の打倒、文化活動の自由確保のために鬪ふことになつた。コップ及各同盟はそのために對策委員會を作つて準備し、コップ機關の整備文化サークルの擴大强化をもつて答へやうとしてゐる。プロツト（演劇同盟）では特に二十日から九月五日までを青年デー鬪爭準備公演の芝居をやり、作家同盟、ヤップ（美術家同盟）等も小說、詩、繪による活動によつて大衆的宣傳活動と動員準備を備しつゝある。職場内の勞働者諸君は腕を組んで芝居に出掛けろ！九月四日は「青年デーの夕べ」にデモをもつて押しけかろ！

## 農村勤勞青年を獲得せよ

### 青年の獲得に狂奔する天皇の手下共

泥棒戰爭が長引き、ソヴエート同盟攻擊の戰爭の開始が益々困難になるに從つて天皇を先頭とするどん慾な殺人鬼共は青年特に農村青年の獲得に一層馬力をかけ出した。

### 青年團の軍隊化計畫

東京市では九月一日の帝都防空防護演習を轉機に、八萬七千を擁する市聯合青年團を「從來の單なる修養團體（否！今までも素晴しい反動御用團體だつた）から銃前銃後の國家的奉仕をする新らしい任務を持つた團體」に轉換させやうと企んでゐるが、これと同じやうな事は、本紙八六號にも報導した通り「國防研究會」といふやうな形で全國的に行はれてゐる。又**奴等**は例へば北海道で、野付牛町地方の八つの青訓と廿二の青年團が合同で七月十四、五の兩日に大會を開き「國家踊り」を踊らせ市街デモをやらせたやうに、盆休みや盆踊りなどを巧みに利用しては愛國主義や强盜戰爭の宣傳を行つてゐるのだ。

### 農事研究を名に青年團を集む

福岡縣京都郡[illegible]田村、廣島縣深安郡等では農會が中心となつて「自力更生」「農村振興」等の運動を起し、又山形縣西置賜郡蠶桑村では男女青年團が共同で產業組合青年聯盟を組織し縣はこれを援助することになり、栃木縣足利郡富田村の青年團は農村振興の座談會を開き補習學校、處女會と協力して「不況打開」に努力することとなつた。熊本縣阿蘇郡では反動「農友會」の會員二千名獲得カンパを起してゐる。奴等はかやうに一「農事研究」とか「農村の窮狀打破は青年の力による」等々の美名の下に比較的に研究心に富んだ眞面目な熱心な青年を引寄せようとしてゐる。

### 青年團を爭議破りに

宮城縣高雄村の坊主地主との土地取上げ爭議に、强慾坊主は隣村の青年團を日當をやつて雇入れ小作爭議破りに使用してゐる。

## 同志よ固く結べ

共產青年同盟の歌

一、同志よ固く結べ　生死を共にせん
如何なる迫害にも　あくまで屈せず
吾等は若き兵士　プロレタリアの

二、固き敵の守りよ　身もて打ちくだけ
血潮に赤く輝やく　旗を我が前に
吾等は若き兵士　プロレタリアの

三、打ち進む赤旗を　血潮もて燃やせ
爆破せよ心臟もて　暴虐の敵を
吾等は若き兵士　プロレタリアの

四、朝燒の空仰げ　勝利近づけり
搾取なき自由の國　戰ひとらん
吾等は若き兵士　プロレタリアの

五、暴虐の敵全て　地にひれ伏すまで
眞紅の旗を前に　戰ひ進まん
吾等は若き兵士　プロレタリアの

**愈々出るぞ！**
**黨建設者**（十錢）
**公判鬪爭傍聽記**（十錢）

# 大衆の力で我れらの「赤旗」を守れ！

## 赤旗印刷局に對する殘虐なテロルに抗議せよ！

**全國の同志、兄弟諸君！**　本年一月以來、敵は總計十五個所以上の吾らが補助として使ふ印刷所を襲擊破壞した。數名の同志は逮捕され投獄された。五月末襲擊された印刷所（小石川區柳町進行舍）の主人行木吉太郎君は吾黨の同情者として、獻身的に吾黨出版活動に熱心な支持を與へて呉れた爲、敵の慘酷なる拷問に逢ひ、出署後間もなく、死亡した。我々はかくの如き敵に對して憤怒に燃えると共に進行舍主人に對してはプロレタリア的敬禮を以てその死を悼む。

八月五日、「代表應選者の最終辯論及び公判傍聽記」整版中を敵に襲はれ、親愛なる同志××は同印刷所の反動工長森住の密告の爲め遂に檢擧された。森住、こやつこそは勞働者の衛衛を敵に賣り渡した仇敵だ！

だが、逮捕された同志は一人殘らず、死を以て頑張つてゐるぞ。

**同志諸君！**　かくの如き事情は我印刷局始まつて以來曾つてなかつた事だ。我が「赤旗」の出版は今、文字通り危機にさらされてゐる。―そしてその事はプロレタリアートから解るべき口を奪ひ、闘爭の武器を奪ふことを意味する。

「赤旗」及び革命的出版活動の絕對自由！の爲めの大衆的要求、警察及び密告者に對する大衆的抗議！而して、吾黨獨自の秘密印刷所の最後的完成！かゝるものこそ敵のテロルに對する眞に强力なる逆襲である。

**同志諸君！**　工場、農村で、細胞會議で、讀者會、旗友の會、從大、農大で、懇談會の席上で破廉恥漢森住（小石川表町四、進行舍）に對する抗議を決議せよ！進行舍職工長森住に抗議文を送れ！同時にプロレタリアートの爲に敵に殺された進行舍主人行木吉太郎君にプロレタリアートの熱き感謝の手紙を送れ！更に、獨自的印刷所の一刻も早き建設！を大衆的に宣傳煽動し五千圓基金カムパを强化せよ！

吾印刷局の全員は同志諸君の激勵と支持によつて最後迄闘ひ續ける事を誓ものである

一九三二年八月十七日

赤旗印刷局

**全黨員、全讀者諸君！**

印刷局は打ち續く襲擊に抗し、赤旗の全讀者による防衛と大衆化を願つてゐる。印刷局を初めとする赤旗の闘ひに加へられる敵の狂氣じみた攻擊は闘爭を欲する廣汎な大衆の赤旗に對する支持の著しい急激な增大を物語つてゐる。赤旗は今や大衆的な全國的政治新聞となりつゝある。赤旗は今や大衆闘爭の組織者であり、革命的戰列に號令する指揮者となりつゝある。

# 兵營の中で日刊期成の爲に

××師團第×聯隊××中隊

××以下三名

第二期のカンパに這入つて俺達兵士も敵の堅壘の中でモリモリ活動を展開してゐる。俺達兵士の日常の不平不滿はホンの一寸した事にも燃え上つてゐる。言論、結社、出版、集會の一切の自由を奪はれてゐるこの兵士生活に俺達の革命的エネルギーは、兵營新聞發行、文化サークルの結成を目前に見てゐる。（詳細なる通信は近日中に送る）そして今迄三人目の讀者を獲得した事を報ずると共に、第二回目の基金（十八錢）俺達の一日分の給料四人分を取敢へず送る。

日本共產黨擴大强化發展萬歲！

# 暴壓に抗し「赤旗」の三日發行へ！

編輯局

黨のボルシエヴイキ化は赤旗の大衆化となつてあらはれてゐるのだ。だが、赤旗大衆化の速度は階級闘爭の發展と擴大の速度に比して未だ著しく立ち後れてゐる。現在に於て吾黨の大衆的活動方法が必要としてゐるものは赤旗の更に更に急激な大衆化であり赤旗の三日發行である。我々は既にこの事を激し赤旗カムパの當面せる目標とした。

**同志諸君！**　極端な非合法の下で、警察的テロルの嵐の中でこの事業の達成は異常に困難ではあらう。だが如何に困難でも三日發行は必ず闘ひとらねばならぬ目標である。そしてこの偉大な事件を實現させるものは我々一人殘らずの黨員と讀者の勇氣と不撓不屈の活動である。

やれば出來るんだ！これが我々のスローガンだ。

**城北失業者街の通信員**

# 通信世話役會議

## 見よ！通信員活動の大衆化！

（城北通信員）編輯局との緊密な協力の下に通信員活動を激化擴大しドシドシ「赤旗」紙上へ通信を發表して來た東京城北地區では、かねてから失業者居住地の通信世話役達の間に、通信世話役の會合を持つて通信員活動を如何にして大衆化すべきかを相談しようといふ話が進んでゐたが、去る××日、城北失業者街通信世話役會議は實現した。

玉姬、スターリン分會、三河島、日暮里の、いづれも米闘爭や日常闘爭の狀況を、生々した事實の通信で全國の勞働者農民諸君に傳へた各通信世話役達と、城北地區通信責任者及び傍聽者一名で開かれた。

會議は、今までの活動が不充分であつたと自己批判し、どうやつて通信員活動を大衆化しやうかと討論に移り、

一、通信は氣取らず、ありのまゝにハッキリわかりやすく書かう、

二、ブル新のデマ記事の批判も通信しやう、

三、今後は必要な記事は必ず各通信世話役が各居住から出さう、

四、誤謬を犯した闘爭も一層詳しく通信し、その經驗を通じて大衆の戰鬪的批判を求めやう、

五、赤旗讀者全部がハタへ通信を寄せるやうに働きかけやう、

六、時事問題に對する意見も通信しやう、

七、然し何よりもまづ第一に日常生活の細々した事から書き初めて、段々すぐれた通信を書けるやうに努力しやう、

八、一週一回必ず原稿を出さう、

九、通信がハタに發表されるか否かは編輯局できまるんだ、我々はハタにのるのちないに拘らず通信を送らう、

十、次の會合からは、各居住の讀者會からハタの批判を持ちより通信世話役會議でハタの批判をやつて通信しよう。

と云ふことに決し、最後に城北地區通信責任者から、「こんな下らない事は通信せまい」など云はれるが、我々のやつてゐる仕事は、どんなに小さい仕事でも通じて「下らない」事は一つもない、むしろ通信しない事こそ下らないのだ。どんな小さい事でも詳しく通信するやうにしやうと話された。暑さの爲めにうだるやうな部屋で一同汗もぬぐはず眞劍に通信の事を相談した！

[illegible]今では世話役ばかりでなく長屋のをかみさん達までが通信を寄せてゐるのだ。更に今度は、城北地區の婦人通信員の會合を開かうと活動してゐる。

# 赤旗の三日發行へ！

××細胞　照子

赤旗の七月十五日號を手にしてから一ヶ月にならうとしてゐる。だのに私達はまだ次號を見る事が出來ない。これは一體どうしたことか？　敵の攻擊、其他色々の困難はあらう。だが、だからと

る。そして勿論のことそれを實行してゐる。赤旗の防衛、擴大も言葉の問題ではなく實行の問題だ。全勞働者が要求してゐる「赤旗三日發行」のために、五人の讀者を、十人の讀者をふやすために活動しよう。ハタに通信を送り、配布網を堅め擴大するために闘はう。

全國の黨員よ

これを讀め！

# 汗をかいた三枚の銅貨

城北・貧民街より

××君は電車勞働者のパリ〱だつたが產業合理化で首になり七人の子供と女房を抱へて飢餓と闘つてゐる。貧苦と凡ゆる迫害の中から、共產黨こそが勞働者の黨だ、我々貧乏人勞働者こそ進んで共產黨員になり眞先に立つて闘ふのだと云ふ事に目覺めた。三度のメシを一度にしても赤旗を讀んでゐる。食ふや食はずの財布の中から女房子供のメシを切りつめた三錢の金―彼が持つて來る三枚の銅貨はいつも熱を出して汗をかいてゐる。しかも彼は一度も紙代を滯納した事がない。この汗をかいた銅貨こそ眞に力强い「赤旗」の紙代だ！

我々は感激してこの通信を「赤旗」に全黨員に、「赤旗」の全國の讀者に送るのだ。

# 長屋の旗讀者會

一婦人

私の長屋には旗の讀者が四人ゐる。皆失業者日傭勞働者の細君だ。初めは知らなかつたが今度皆んなで讀者會を持つた。私達丈では解らぬ所を××さんにくわしく說明して貰つて皆よくわかつた。××さんは夫の日傭勞働者が反動的な事を云ふので今度やつつけてやると言つた。私はこの

# 經營新聞讀者會で

## 赤旗カンパへ！

×××細胞野田榮

經營新聞は配り放しでは駄目だ。僕等の細胞の經營新聞も七十部程になつたが、どんなに紙上でウマクアヂつたやうに見えても之では大衆的活動が起らぬ。讀者を集めると經新の組織がバレるといふのは日和見的だつたと、密接な關係ある三職場の讀者十五名（內分會員六名）の懇親會を持つた。自然職場の不平不滿が叫ばれ、自分丈の不平と思つてゐた事が皆なの共通の不平である事が解つた。今後月二回位集會を持つ事に決めた。この會を通じてハタの友の會の組成へ努力してゐる。

（編輯局）經新讀者の懇親會を持つた事は正しい。だが出來る限り懇親會は讀者丈でなく、職場職場の讀者を中心にして未組織の大衆で持つやうにせねばならぬ。これが讀者を增大し、經營新聞讀者の仕事であり、經營新聞の掲げた政策を職場に持ちこむ方法だ。大衆的な仕事のやり方で又、「赤旗」を大衆化す方法だ。

# 「ハタ」を讀みっ放しで實行しない讀者はゐないか？

城北××子

全讀者の皆さん、私達「旗」の讀者の中で旗をまるで他人事の樣に讀み、自分の行動を赤旗と共にしないでソッと燒き捨てゝゐる讀者を見たら此の讀者に何と云ひますか。「誰かゞやつて呉れるだらう今度は矢張り敵の力が强いから又成功しないだらう」等と云つて少しも行動せず、自分が先頭に立つて是非私達を勝たせずに置くものかといふ意氣のない者。私はこんな不眞面目な讀者をウンザリ目擊しました。私は云ひ過ぎだつたかも知れないがその人に「御前さんは日和見だね、もつと元氣を出せ」と云ふかわりに「御前さんは私達の味方じやない裏切者だ」と云つてやつた事がある。皆さん！私達に勞働者として恥かしい所はないか、よく調べませう。そして工場の中の日々の活動において必ず之を確めませう。そして私達は頭でなく仕事の中に赤旗で武裝しませう。赤旗は私達のバリケードだ、之を死守するのも私達のみだ。

## 第二期赤旗カムパ基金報告

**第一回**

金額　氏名

〇、三〇　鈴木一夫

〇、二〇　コレカラヤル生

一〇、〇〇　OSUA生

二、〇〇　T學生グループ

一、〇〇　熊本一婦人

一、五〇　S生

五、〇〇　F生

四、〇〇　ザーリヤ突擊隊

九、〇〇　フベリヨード突擊隊

〇、〇二　共青員二人

〇、六八　橫須賀××勞働者五人

一、〇〇　宇都ノ宮讀者

城西地區扱（內譯）

〇、〇八　食料×生　〇、〇四　××生

四、〇〇　一女敎員

〇、〇二　戰鬪的共產青年同盟員カチヤンコトンカチ

五、〇〇　A子

五、〇〇　安田

〇、三六　一書家

S・Kグループ扱（第十一回）

（內譯）〇、五〇　多一生、〇、三〇　多二生、〇、五五　G××生、〇、八三　S・K配布部會席上　〇、三七　宗敎學生

S・Kグループ扱（第十二回）

（內譯）〇、一六　宗敎學生、〇、五〇　茂村生、一、四〇

やよい會々合席上　一、一二

SKグループ會々合席上　〇、〇一

東京中部地區扱　〇、五〇

中部地區扱ABC分會××友の會、〇、四〇　無名生

東京市西部地區扱

（內譯）〇、五〇　川田生、一、〇〇　村田生

三、〇三　京都帝大××部赤旗讀者會

一〇、〇〇　×××

一、五〇　一技手

五、〇〇　××新聞

一〇、〇〇　××△生

五、〇〇　××書店

三〇、〇〇　××

一〇、〇〇　シンパ

〇、〇七　×木

全協京都支部協扱

（內譯）〇、六〇　街頭支持者　H生、〇、三〇　××地區け君一、〇〇　デパート

中部地方扱（第三回分）

（內譯）二、一〇　出版工並に商業勞働者五名、〇、三〇　×××工細、〇、五〇　×××街頭分子、〇、一〇　××從業員、〇、一〇　闘爭生

〇、一〇　一小學校敎員、一、五〇　×××水兵×人、〇、〇五　一コムミニスト、

三、〇〇　大久保清子

一〇、〇〇　大阪HK生

**小計　百四十九圓五十八錢**

# 「無產青年」が活版四面で出た

昨年末以來同盟の組織的政治的後退に伴ひ活版四面週刊を確保し得ず最近數ケ月はプリント刷四面乃至八面で週刊すらヤリ得なかつた「無產青年」新聞は、確乎たる企業細胞を基礎とする同盟再建方針の下に活動をつゞけ、六月以來無青四面活版週刊實現カムパーニアを成功的に遂行した結果、遂に七月三十日第一〇〇號を期として活版二面を闘ひとり、八月十二日一〇三號を以つて遂に四面を實現し、週刊も確保されつゝある。同紙は寫眞、漫畫、投書等が多く全面躍動して青年新聞として發展しつゝある姿を示してゐる。

我々はこれを全國的青年新聞たらしめ同盟大衆化の武器たらしめるために、積極的にその發展を援助せねばならぬ。

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 九月一日

## 帝都防空演習、「帝都防護團」の結成反對！「敎化强調週間」反對！

反動的愛國主義的國民動員に反對し、共產主義者に對する死刑重刑と帝國主義戰爭の準備に反對して闘爭せよ！

共產主義者を始めとする一切の政治犯人の即時釋放を要求し、日鮮臺中國勞働者農民の革命的協力闘爭を打ち立てよ！

## 全世界の青年勤勞者並に凡ての階級同胞と共に九月四日の國際青年デーへ！

天皇政府は九月一日から「國民更生運動」の名の下に全國的に「敎化强調週間」なる反動的國粹的運動を組織し、この爲の事業としてすでに東京地方では九月一日當日を期して帝都防空演習の施行、男女青年團その他愛國的反動學生團體十五萬人を包擁する帝都防護團の結成、青年團の戰時再編成等が行はれようとしてゐる。

この運動の目的はどこにあらうか。これは滿蒙に於ける軍事行動が極めて短時日の間に對ソ干涉戰爭に發展すべき豫想の下に帝國主義的天皇制が死物狂ひで煽動しつゝある戰時に於ける愛國主義的精神の昂揚を直接に目的としてゐる。これは亦飢餓賃下げ、勞働强化に反對する勞働者農民のストライキ並に大衆的闘爭の未曾有の擴擴と我黨並に革命的諸組織を先頭とする反戰闘爭の大衆化に對して限りなき獰猛な警察的テロルを强化することを目的としてゐる。

九年前の九月一日、震災に乘じて勞働者農民の革命的同志川合、平澤外七名を慘殺し、數千の我が朝鮮勞働同胞を殺傷した天皇制の警察的テロルは、今やこれに幾層倍する大規模な、かつ慘虐な方法を以て勞農大衆に襲ひかゝりつゝある。

同志三田村外百八十名の共產主義者に對する死刑無期、十年の重刑の求刑こそはこの兇暴なる天皇制の暴力的支配そのものである。企業の中に大衆的な死刑、重刑反對委員會を作れ！

九月一日から開始される「國民更生運動」に反對せよ！戰爭と飢餓の爲のブルジョア地主的天皇制の一切の政策に反對せよ！勞働者農民の一切の大衆的集會、長屋、失業者居住地に於て天皇制の警察的テロル反對、共產主義者の死刑重刑反對、即時釋放！對ソ干涉戰爭反對を決議せよ！「敎化强調週間」に反對する五分間、サボ、スト、街頭示威を決行せよ！

## 首相齋藤が先頭に立つ

九月初旬、東京、大阪で國民大會の名の下に開かれる演說會には首相齋藤が立つて切迫せる戰爭の爲の煽動演說を行ふことになつた。

# 軍部、民間スパイ網を張り固む

軍部はかねてから全國の新聞雜誌その他各通信機關を統制して對ソ戰爭煽動の爲の記事の捏造、改竄を續けてきたが、六日の陸軍省新聞部會議は更に言論の徹底的抑壓方針を決定、直ちに各地憲兵隊に通牒を發した。それによれば憲兵だけでは尙足らず在鄉軍人青年團まで動員して秘かにスパイとして取締らせ勞働者農民が二人以上寄れば監視の眼を光らせて警察、憲兵隊に密告させ、彈壓しようと云ふのだ。

# 對ソ干涉と階級闘爭抑壓の反革命的國民動員

## 全國に開始さる

天皇政府は目前に迫つた對ソ干涉戰爭を積極的に準備し、勞苦大衆の飢餓反對の大衆的闘爭の激化を阻止し、抑壓する爲に愈々九月初旬から「國民更生運動」の名の下に全國的カムパーニアを組織することになつた。この爲め七年度追加豫算から二十萬圓を緊急支出させ、中央では內務大臣を中心に「國民更生運動中央委員會」を設け、地方は府縣知事を中心に地方委員會を設けて特別の地方的運動方法を講じさせると云ふのだ。中央の運動方針は、

1、敎化團體、婦人團體その他民間團體と連絡をはかると同時に學者、實業家等の篤志者の協力を求めること。

2、ポスター、パンフレットの配布をなし運動の趣旨徹底の爲め映畫の製作利用、並に講演會等を開催すること。

3、寺院、敎會、劇場、映畫館、その他大衆の集合する機會を利用し、自力更生運動の徹底を期すること。

4、新聞雜誌等言論機關の協力を求めること。

5、國會社會に奉仕する犧牲的精神と愛國心を宣傳すること

などを擧げてゐる。これは破廉恥な反動思想家、坊主、御用新聞等を總動員して自力更生運動の名に隱れた對ソ干涉戰爭の爲の反動的總動員機關を作り上げようとするものである。

## 戰爭宣傳機關「國防研究會」設立

鳥取縣聯隊區司令部が發起人となり、村長、小學校長、在鄉軍人分會長、青年團幹部と共力し、全縣の農民を殊に戰爭熱に煽るため國防思想研究會の設立に狂奔してゐる。八頭郡國中村では既に成立し、活動寫眞、講演會を開いてゐる。この研究會は群馬縣では高崎聯隊區司令部の命令で全縣下の青年團に强制的に設立させ、廣島、神戶、京都等にも作られた。

沖繩聯隊區司令部は「縣民の思想惡化を正順に導き……國際關係を認識せしめ、國防熱を勃興せしむ」の主旨の下に國防研究會を創立し、大宜味村の擧動を始め、全縣的に擴大しつゝある農民の革命的闘爭を外に逸らせ、彈壓を加へんと策してゐる。

## 女工の休日を奪ひ軍隊生活を强制

戰爭宣傳に夢中になつてゐる群馬縣高崎聯隊區司令部では高崎市飯塚碓氷社直營工場の女工百名に「時局に鑑み、女工にも軍隊生活を體驗させる必要あり」と七月廿六、七日の休日を奪ひ、飯盒で炊飯、敎練を行はせ、か弱い女工達に毒ガスを吸ひ込ませたりした。

## 消防隊に短劍はい用

先に特高網を全國的に擴大した內務省は今度は全國の消防の服裝統一を機として警官と同樣短劍をぶらさげさせやうと企てゝゐる。（七・八名古屋）迫り來つゝある勞働者農民大衆と天皇資本家地主共との一大階級戰を別にして反動組織の消防隊を官僚化し、巧みに彼等の掌中に收め、一切の階級闘爭及び一大階級戰のぶつゝぶしに使はうとしてゐるのだ。

# 帝國主義戰爭と內亂に備へて十五萬人の動員計畫

## 「帝都防護團」結成さる

戰爭の擴大と更により一層大きい大戰爭特に對ソヴエート干涉戰爭の準備と共に勞働者農民の大衆的革命的反對運動と蜂起に對する鎭壓の爲めの警戒網は全國的に擴大されつゝあるが、殊に政治的中心地東京に付ては周到な計畫を立て來る九月一日愈々「帝都防護團」を結成することになつた。これは在鄉軍人、青少年團青訓、學校生徒等十五萬人を內亂に際して動員する半武裝組織である。これは勞働者のストライキとその他の大衆闘爭を暴力で壓殺すると共にストライキに對する戰時スキャップ團を形成するものである。

# 日本共產黨中央委員三田村四郎外二百一名に對する求刑反對の聲明

日本の齋藤反動內閣は、七月六日、日本共產黨中央委員三田村四郎外二百一名の黨員に對して、それぞれ死刑と終身懲役と三年から十五年の求刑をした。米國の革命的勞働者は、日本政府が日本開闢以來の階級的大衆死刑を、第二世界戰爭とソヴエート同盟攻擊の決定的モーメントにおいて執行ぜんとする事に特別の注意を以て對するものである。

狂暴な白色テロの日本資本家政府の毒手によつて逮捕され、虐殺、拷問致死、[illegible]現に死刑の前にさらされてゐる日本の革命的プロレタリアの總數は實に二千に近い事實と、共血にまみれた兇手が單に日本內地丈けでなく、朝鮮、滿洲、上海等に於ける多數の朝鮮人共產黨員をも逮捕して銃殺し、或は京城監獄につないでゐる事實を、我々米國の革命的勞働者は知つてゐるのである。

日本資本家政府の日本共產黨及び革命的勞働者に對する[illegible]は、故田中首相の「秘密文書」に明記してある通り、日本帝國主義の來る可き第二帝國主義戰爭及びソヴエート同盟攻擊遂行上の必須的戰略であつて、此プログラムは濱口內閣、犬養內閣をへて、齋藤軍事內閣に引きつがれたものである。齋藤軍事內閣は、切迫せる戰爭の危機の決定的モーメントに直面して日本共產黨被告に對する決定的求刑を斷行したのである。

赤色國際勞働者擁護同盟米國支部は、革命的勞働者の國際的連帶性によつて、日本共產黨中央委員二百一名の革命的勞働者が、商業資本主義と封建的天皇制の存在する國、而かも世界帝國主義の先頭に立てる國に於て、極度の搾取と貧窮に苦しむ日本無產階級解放の爲め爭鬪の犧牲者として消えんとする一大事實に直面し、日本資本家政府に向つて死刑絕對反對の抗議、電報を發すると同時に、全米的に死刑反對闘爭―即時釋放運動を捲き起す事を聲明するものである。

國際勞働者擁護同盟アメリカ支部

アメリカ勞働防衛會

## 其他決議或ひは抗議を送つた團體、機關、工場名の一部

（第二面よりつゞく）

日本勞働組合全國協議會中央常任委員會、日本勞働組合所別組合中央委員長會議、全協日本出版神奈川支部新聞配達班協議會、全協調查部內情報部、全協日金東京支部大崎〇〇工場分會、全協一般城西地區〇〇分會委員會、全協日本出版本部調查部、全協日本出版大阪支部、全協日本出版神奈川縣支部、全協日本金屬東京支部委員會、全協日金青年部記局、全協一般中央委員會、全協調查部、全協日本纖維本部常任委員會、全協日本通信本部、全協日本出版本部常任委員會、全協日金本部常任委員會、全協日本鑛山準備委員會、日本プロレタリア映畫同盟城西地區一同、日本プロレタリア美術家同盟、日本プロレタリア演劇同盟東京支部、新築地劇團、東京左翼劇場、東京メザマシ隊、日本プロレタリア演劇同盟、日本反帝同盟東京地方城南地區書記局知識階級登錄失業者有志團、日本赤救城西地區街頭班、日本共產黨公判傍聽者大會、河港課芝浦二號地現場大會、芝浦ポンプ場現場懇親會、大阪市內出版勞働者有志、やまと社追、日宮地爭議團共同闘爭委員會、東京市役所職員有志一同、日本反帝同盟中央執行委員會、日本赤救中部地區委員會、四谷局失業者有志、日本赤救東京地方城南地區大會、日本共青アジ・プロ部內國際情報部、全協一般敎育勞働部、やまと新聞爭議團員一同、日本共青中央執行委員會、反帝同盟小石川勞働紹介所班、日本反帝同盟東京地方中部地區K・M・S班委員會、朝鮮留學生中央委員會、臺灣留學生K・M・S會執行委員會、在日本東京K・M・S中國留學生委員會、K・M・H自主的學生自治會委員會、日本共青東京中部地區（×××病院看護婦有志、×大附屬病院青年有志、×××分院青年有志）三田村死刑反對懇親會、全協中央秘書局會議、日本共產黨東京江東地區委員會街頭細胞班、日本赤救東京江東地區委員會××班、××工場班、全協日金關東地方江東地區××工場分會、××工場分會、××工場有志、日本化學××工場分會、友仙工分會、全協日本纖維京都支部常任委員會、日本共產黨關西地方書記局、日本反帝東京中部地區オール日大班、

# 思ひ起せ！『血の九月』

## 同志河合、平澤外七名の同志虐殺さる

**大正**十二年九月、勞働者農民の前衛及び幾萬の朝鮮同胞に加へられた天皇の軍事的警察的テロルによる大虐殺のあつて以後、すでに十年に近い月日が經つてゐる。而もこの事實は年と共に內亂に備へる天皇の抑壓權力の強化と共に愈々大衆の記憶の中に鮮明なものとなつてゐる。

震災の餘燼尙ほ燃えさかる九月四日、龜戶署庭で憲兵及び警察の兇手に斃れた同志平澤、河合外七人の革命的勞働者、全國數萬に上る朝鮮同胞の拉致慘殺。殆ど無抵抗狀態の彼等を、老人と云はず、乳呑兒と云はず、鬼畜にも劣らぬ殘虐さを以て殺傷したのだ。

**當時** ブルジョア地主的天皇は、この年の五年前から對ソ武力干涉を進めてゐた。同時に太平洋制覇の爲の新たなる戰爭開始を準備し、內亂備への爲の軍事的警察的テロルを行使しつゝあつた。この一切の攻擊に反對し、對ロ非干涉運動を組織し、勞働者階級の政治的進出の爲に先頭に立つて鬪つてゐたのは同志渡政に率いられた南葛勞働會（東京合同の前身）であつた。平郎ある南葛魂の名は日本プロレタリアートの革命的精神の表徵としてブルジョア地主を震ひ上らせてゐたものだ。慘殺された同志河合外數人の同志は何れもこの中の優れた働き手だつた。帝國主義的天皇は自らの侵略戰爭準備の道を容易にする爲に震災に乘じて是等の同志を虐殺したのだ。

### 朝鮮同胞の大殺虐！

**更に**世界にも類例少き大虐殺事件を見よ！

一九一九年の獨立萬歲事件以後、日夜朝鮮民衆の怨嗟と呪咀に脅されてゐたブルジョア地主的天皇は自らに對する國內大衆の階級的憎惡を民族的排外心に變へ、震災の混亂による內亂の危險を民族的衝突に導き入れる爲にこの大虐殺を行つた。軍隊、官犬が先頭に立つて無根の流言を放ち朝鮮人と見れば老幼男女を問はず慘虐なテロルを加へた。

九年前のこれらの事件を日本と朝鮮の勞働者農民は永久に忘れないであらう。日本と朝鮮の勞働者農民は此日を天皇制の警察的テロルに反對する革命的鬪爭の日としてゐる。日本と朝鮮の勞働者農民はこの日を復讐する爲に天皇制の打仆の爲に鬪爭してゐる。

大震災龜戶警察にて虐殺された河合・平澤・外七人の同志等の一周年記念

—— 場所・本所太平町東京合同勞働組合本部に於て ——

★　★

**犧牲者の寫眞**

—向つて右より

同志　河合義虎

同　加藤高壽

同　吉村光雄

同　山岸實

同　近藤廣次

同　姓名不明。純勞働者組合員

同　北島吉浩

同　平澤計七

同　鈴木

前列向つて右より二人目　同志　相馬一郎

二列目、同志相馬の左上　同志藤沼榮四郎

二列目向つて左から三人目　同志渡邊政之輔

三列目向つて右より　同志渡政のお母さん

一人おいて　同志　丹野せつ

同志平澤の妻

★　★

# 共產主義者の死刑重刑反對委員會＝結成進む

我が黨員に對する死刑無期一千年の重刑の求刑は廣汎な勞農大衆の憤激をかひ、各組織及び企業內大衆による死刑重刑反對即時釋放要求のデモンストレーションは七月二十五日と六日の兩日に亙つて行はれ、決議文（本紙はその中の一部分を發表したに過ぎぬ）は多數集められてゐる。獄外被告と辯護士團では去る七月十九日求刑反對演說會を開き果敢なデモを以て官憲の解散と鬪爭したことはすでに本紙が報道した處であるが、勞農大衆の間に擴大しつゝある釋放要求の叫びは遂に該演說會に參加したものを中心として死刑重刑反對委員會の結成を見るに至らんとしてゐる。今の處參加團體は東交、市從、勞働クラブ排擊同盟、總評議會、全農全國會議、コップ、勞救、モップル、辯護士團等である。又一方には長谷川如是閑、西田幾多郎、桑木嚴翼、林房雄等の自由思想家の參加によつて死刑重刑反對の爲めのインテリゲンツイアの集會が準備されつゝある。

而して反對委員會はかくの如き自由思想家をも包含した廣汎な自由な組織として九月上旬結成されやうとしてゐる。かくの如く各勞働團體の代表、工場グループ代表、自由思想家、學者、藝術家、名士の參加になる反對委員會は署名運動、決議の作成、發表、ビラ、ポスター、演說會の開催、檢事判事司法者への抗議、デモンストレーションの組織等の大衆的抗議運動に依て共產主義者に加へられた天皇制反動の野蠻な求刑に反對してゐる。

## 企業の中に眞に大衆的な死刑重刑反對委員會を作れ！

共產主義者の死刑重刑に反對する廣汎な政治的社會的運動を一層擴大し强めて行く爲めには企業の中に眞に大衆的な死刑重刑反對委員會を作らねばならぬ。勞働者農民の大衆團體の機關の代表者ばかりでなく勞働者と農民の大衆を組織に包含しなければならぬ。共產主義的勞働者ばかりでなく社會民主々義系勞働者や未組織勞働者の大衆を組織しなければならぬ。黨の細胞はこの活動の先頭に立ち、勞働者大衆の間で彼等の日常的鬪爭に加へられる官憲の抑壓とテロルが共產主義者に對する求刑と同一の性質のものであることを說明しモップルの工場班を支持し協力して眞に大衆的な反對委員會を作らねばならぬ。そしてこの大衆的組織と動員を通じてモップルの組織の擴大を鬪ひとらねばならぬ。我々はかくしてのみ天皇制の野蠻な求刑に反對する政治的運動を革命的に指導し發展させる事が出來、また只大衆を欺瞞する爲にのみこの委員會を利用しこれに參加してゐる社會ファシストの策動を曝露し勞働者大衆の下からの統一戰線を强化擴大さす事が出來るのだ。

## 我々の前衛は牢獄で如何に鬪つてゐるか

**野獸**的拷問と虐待、自由の最後の一片迄奪はれてゐる獄—そこでは勞働者農民に對する階級敵の目に見えぬ抑壓の凡ゆる形が、壓縮され集中されて最も明白に表はれてゐる。最初の一年間、階級裁判に反抗し極惡な待遇の改善を要求して分散的非組織的に鬪つてゐた同志達は、解黨派の發生と共にそれに對する無慈悲な鬪爭の爲に一齊に起ち上つた。この破廉恥な天皇の廻し者の破壞的な策謀に對抗する爲には獄內の鬪爭を組織する事が必要だつた。かうして三〇年四月には四・一六犧牲者の大會がもたれ、公判の統一公開、即開が待遇改善要求と共に一週間のハンストを以て鬪はれた。

**秋に**は指導的な同志十二名から成る獄內中央部法廷委員會が選擧され積極的に公判鬪爭が遂行されだした去年六月十五日公判の開始以來敵の威嚇に抗して全同志が如何に巧妙に如何に執拗に鬪つて來たかは吾々は目で耳で直接に知つてゐる。同志達は待遇改善に反戰に選擧鬪爭に、凡ゆる機會を捕へて鬪爭を組織して來た。去年八月廿九日の朝鮮併合紀念カムパには巧妙な秘密連絡によつて日鮮囚の同志達はデモに成功し敵をして狼狽おく能ざらしめた。

**如何**なる環境の下におかれても、それに働きかけそれから積極的な敎訓を學びとりそれに打ち勝つて新しい鬪爭の踏み臺とする事これこそ共產黨員の常に一貫せる態度であり、獄中同志が身を以て鬪つて來、また鬪ひつゝある革命的態度なのだ。

# 世界大會を期してモップルの國際的社會主義競爭

## アメリカの兄弟の提唱に日本赤救敢然應諾す

### ソ同盟極東區も參加

**モップル**米國支部と米國勞働防衛會は日本赤色救援會に、來る十一月のモップル世界大會を期して社會主義競爭を提唱してきた。參加國は日本、米國及びソヴェート同盟極東區で、モップル國際本部がその審判者だ。日本赤救では七月初めの中央常任委員會で滿場一致この挑戰を應諾し米國ソ同盟の兄弟を相手に堂々と競爭することになつた。日米帝國主義の武力的衝突と對ソ大干涉戰爭の急迫してゐる今日、この試みは極めて重大な意義がある。

**この**成功的遂行こそ國際連帶心の發揮であり、戰爭反對の大示威であり、益々兇暴化してゆく天皇の警察的テロルに對する抗議なのだ。日本赤救は既に競爭のスタートに就いた。そして日本赤救はこの革命的競爭を日本の共產主義者に對する死刑無期一千年の重懲役の求刑に反對する勞働者農民の大衆的抗議の組織と指導によつて、死刑重刑反對委員會の創設とその組織的大衆化によつて鬪ひつゝある。今や大會代表團派遣カムパは全國的に鬪はれてゐる。全勞働者農民はこの社會主義競爭に參加せよ！全黨員はその先頭に立て！

（尙この競爭について質問なり意見なりがあれば東京牛込區富久町一三八日本赤色救援會宛に問合られたき由）

# 工場農村から殺到する共產主義者の死刑重刑反對！即時釋放要求の決議

四月下旬より五月中旬にわたつて開かれた我が全協第一回擴大中央委員會決議の實行カムパニアの檢討、八・一反戰デーの具體的協議、第一回中央委員會對策の爲に本日開かれた全協各產別組合中央委員協議會は支配階級の陰險極まりないテロルを蹴つて長き年月に亙つて勇敢に鬪ひ、又銃劍によつて圍まれた公判廷に於て全勞働者階級の利益の爲に共產主義の旗の下に斷乎として支配階級と鬪ひつゝある共產黨員諸君に對して滿腔の敬意を表すると同時に、我々は全國の組合員を動員して工場職場、失業者の密集地帶から共產黨員の死刑、重罰絕對反對のデモを決行し、同時に共產黨員その他革命的勞働者の即時無罪釋放治維死刑法の即時撤廢を要求する。

右決議す

一九三二年七月十七日

日本勞働組合全國協議會

日本金屬勞働組合

日本交通運輸勞働組合

日本化學勞働組合

日本纖維勞働組合

日本電氣勞働組合

日本通信勞働組合

日本食料勞働組合

日本出版勞働組合

日本土木建築勞働組合

日本木材勞働組合

日本一般使用人組合

日本鑛山勞働組合準備委員會

各中央委員會議

## 決議文

一、我々芝浦紹介所の登錄者は七月×日河港課二號地現場大會に於て左の要求を決議しこれを送るものである。

一、日本共產黨被告達は我々の爲に鬪つてくれたものであり何等罪を犯してゐない。故に即時無罪釋放せよ！

一、同時に全國五萬に及ぶ一切の解放運動の犧牲者も同じ理由により即時無罪釋放することを要求する。

一九三二年七月二十五日

河港課芝浦二號地現場大會

## 抗議書

小石川紹介所二千五百大衆の名に於て橫暴なるブルジョア地主の階級裁判に絕對反對し、凡ゆる階級的政治犯人の無罪釋放を斷乎として要求するものである。

今や滿洲の廣野に於て日本帝國主義共は俺達の兄弟中國及び朝鮮の勞働者農民を虐殺し、中國ソヴェート絞殺の銃劍は今又更に勞働者農民の祖國ソヴェートロシアに向けんとしてゐる。

我が小石川二千五百の大衆は、帝國主義戰爭によつて得るものは飢餓と慘殺以外には何ものもないことをよく知つてゐるのだ。俺達は勞働者農民の虐殺の帝國主義強盜戰爭に絕對反對し、勞働者農民の前衛として被抑壓民族解放の爲にブルジョア地主國家機關總動員の下に暴逆極まる拷問監禁にも拘らず、最後迄勇敢に鬪爭を續けてゐる、俺達勞働者農民の前衛に極刑宣告にも拘らず絕對反對し、即時無罪釋放を要求するものである。

一九三二年七月十五日

反帝同盟小石川勞働紹介所班

（以下第一面へ）

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 全勞農大衆は

## 天皇政府議會と共に隷從と破滅の道『自力更生』と帝國主義戰爭へか？

## 「共產黨と共に鬪爭と解放の道 帝國主義戰爭反對、天皇制打倒 米と土地と自由の爲の人民革命へ！

### シベリア攻擊を練る陸軍の大演習

今秋近畿地方で行はれる陸軍特別大演習は豫後備兵まで動員した戰時編成の四個師團に、多數の各種特殊部隊を加へた大規模の計畫である。平時編成の二個師團で行はれた從來のものに比べてその兵力は優に五、六倍してゐる。この演習の最大目的は北滿、シベリアの野に大軍を運用すべき戰略戰術を確立するにある。

# 「自力更生」の欺瞞的反動政策を强調す

## 首相齋藤の施政演說

二十五日、天皇議會は首相外相、藏相の施政演說を行つた。首相齋藤は演說の冒頭に今議會の使命は農村及び沒落せる中小商工業者の救濟にあるとなして對ソ干涉戰爭準備の遂行を直接の目的としてゐる事實をおしかくした。だがこの救濟ですらその欺瞞的、ある點に於て全く破廉恥極まるものたることはすでに本紙の詳報せる如くだ。彼れ齋藤は演說の最後に自力更生の文句を繰り返し〳〵述べてゐる。餓死の勤勞大衆に對して自力更生を說敎するだけではない。それは實に勞働者農民の階級鬪爭に對する兇暴な天皇制の警察的テロルと異身同體になつてゐて「救濟」をしやべり。「自力更生」を論じてゐるのだ。また齋藤は天皇が特にこの「非常時局」に關心してゐる旨を高調した。彼はこれによつて天皇制の警察的テロルを「陛下の慈悲」によつて償ふことが出來るとでも考へてゐるのか。

首相齋藤の演說は天皇制搾取抑壓の主力な扮飾となつてゐる事に特徵を持つてゐる。そして第六十三臨時議會の特徵もこゝにある。

この臨時議會は帝國主義戰爭の準備に於ける漸進的强化と天皇制獨裁のより露骨な暴力的支配へ向つての轉換點に立つてゐる事を實證した。首相齋藤內閣は貧弱な「自力更生」以外には何一つ大衆欺瞞の方法を持ち得なくなつてゐる。それと並んで勞働者農民の階級鬪爭と擴大し行く救濟要求の大衆運動に對しては兇暴な警察的テロルの强化を以て臨んでゐる。見よ。全國各府縣警察部の救濟要求、大衆鬪爭に對するテロルを。議會を中心に日比谷、丸の內一帶の官私服數百の警官を以てする通行止と不審尋問の戒嚴令狀態を。そして全大衆の注意を「救濟」の問題からそらし中國侵略、對ソ干涉戰爭に向けることに努力してゐる。「滿洲國承認問題」はこの爲に積極的に利用されてゐる。この事は支配階級が漸次欺瞞的方法を縮少し、放擲し、公然たるテロルの方法に移行しつゝある事を示し、この議會が「自力更生」の僞瞞を最後的に試みる試金石となつてゐる事を物語つてゐる。

# 救濟支出十六億の正體は？

## 藏相高橋の演說

藏相高橋はその財政演說の中で三ケ年間の救濟支出十六億圓に達すると何も知らぬ民衆を愚弄する破廉恥な僞瞞をやつたが、二十六日の政友會代議士若宮との質問應答の中に自らその欺瞞たることを白狀してゐる。

若宮「今回の匡救計畫に付て政府は三年間にわたる計畫を樹てゝゐるやうだが我々にはその輪廓すら解らない。その內容に付て詳細な計數を發表せよ」

高橋「各省計畫の事業中には三ケ年に亙るものもあるが豫算に計上したのは本年分だけだ。尙ほ七年度の豫算を實行した上で新規のものが現はれるかも知れぬので、八年度以降のものは成績を見て何とか發表するつもりである。」

天皇政府の宣傳する十六億とは二年先、三年先にそれもやるかやらぬか解らぬものまで含めてそれで十六億なのだ。今年度の救濟費がたつた一億に足らずであること、及びその內容が救濟の名にかくれた戰爭準備を目的とするものであることに付ては本紙がすでに詳細に報道したところである。

（第九十、九十一號を參照せよ）

# 對ソ干涉戰爭に政府を激勵する森

國民同盟、國社黨及び政友會の「强硬派」は共同して小ブルジョア特に農民層を基礎に（我々はこゝで兵士の十二％が農民である事を知らねばならぬ）により公然たる天皇制獨裁をうち立てることと對ソ干涉戰爭の即刻開始を主張してゐる。最大の天皇主義的好戰的官僚、軍部は政府に對しても急進的反動派に對してもこの限りで積極的な支援をなしてゐる。社大黨、社會ファシスト等は勞働者農民の間に於て天皇政府の僞瞞の持ち込みの爲に狂奔してゐる。（失業手當法、勞働組合法、小作法案等々）

二十六日、著名な天皇主義的反動、森は第一番の質問演說をやめて對ソ干涉戰爭へ向つての野獸的强行を高調した「滿洲國の承認は世界與論への一大衝動であり、或は國際聯盟と正面衝突するだらう」とし、その後の戰爭惹起に對して政府の準備はまだ〳〵不充分だと注意した。日本帝國主義の戰爭準備の爲の對外政策に於ける結集點たる「滿洲國承認問題」は今會議の實際上の中心的論點の一つとなつてゐる。天皇政府並にその一切の協同者はこの問題を大衆の間に宣傳することによつて大衆の階級的反抗を排外的民族的愛國主義に導くことに利用してゐる。

# 北海に對ソ作戰準備成る

## 海軍主腦部續々北上す

對ソ干涉の戰備は北海に於ても着々と進められてゐる。南樺太には戰時に備へて平常は採掘禁止の三優秀炭坑があり、ソヴェート領北樺太の豐富な石油は戰時の必要の爲に日本帝國主義が秘かに覘つてゐる所だ。然もこの地方は極東シベリア、を衝く要地である。海軍隨一の戰略家たる軍事參議官加藤寬治始め多數の軍將校は今月初旬から續々北海道方面に渡つて、詳細な攻擊計畫を樹てゝゐる。

### 小笠原、臺灣に海軍施設進む

太平洋戰略上の決定的重要地點、小笠原臺灣には軍要塞の構築、艦隊の派遣等、海軍施設が急速度を以て進められてゐる。

### 二大飛行場新設

こんど根室と網走に海軍大飛行場を急設することが決定された。

### 驅逐艦「汐風」急行す

北洋にソヴェート軍艦が出動してゐると云ふことを宣傳して最近またも驅逐艦「汐風」が急派された。

# 戰爭强行、爭議絞殺

## 國社黨の農村對策

赤松一派の日本國家社會黨は十六日農村對策大綱を決定したが、それは悉く戰爭强行を目ざす產業統制、貧中農を犧牲とする地主擁護の見地から計畫されてゐる。

先づ小作地國有とは全耕地の中米田の小作地百七十町步を反當り二百圓で買上げる案で（無償沒收とは雲泥の相違）、從つて土地公債三十四億圓の發行を必要とするから、その利子だけでも每年一億二百萬圓（年利三分として）が强要される。小作人は國家の小作人として些少の要求でも直ちに國家權力を以て彈壓されるのだ。重要農產物及び肥料の國家管理は戰時產業統制の一部である。その他農業資金の融通といひ農家負債の整理と言ふのも實は銀行や地主富農の利益を圖るものだ。

# 天皇制反動支配の强化を主張

## —國同の中野

二十六日森恪の後をうけて質問に立つた中野は一見現政府の反動的、僞瞞的方針と根本的に對立するかの如き態度をとつた。「今日政府當局から自力更生が力說されてゐるが、一體誰が怠けてゐるのか……匡救豫算は官僚豫算であり、現內閣は擧國一致內閣でなくて官僚內閣に過ぎぬ……云々」中野はこゝで自らの屬する天皇制支配階級の欺瞞と反動に付てより積極的な露骨な乘り出しを力說してゐるのだ。

中野の云ふ如く自力更生が見えすいた僞瞞であるなら國同の唱ふる、購買力偏在の打開、統制銀行の設置、地方負擔の輕減等々の政策も同樣である。また齋藤內閣が單に官僚內閣とするならば「擧國一致內閣とは何か。問題はそんな所にないのだ。安達、中野によつて代表されてゐる國同は、農民を含む廣汎な小ブルジョア層を基礎として天皇制反動支配の露骨なる方法を打ち立てる爲に、この大衆の間の反「官僚」的氣分を利用してゐるのだ。（軍部は國防獻納金五百萬圓を國同にみついでゐると傳へられてゐる また政友「强硬派」は久原を先頭に國同と緊密に協同してゐる。）

# 對ソ干涉と中國革命絞殺の第二次世界大戰開始を說く

## 外相內田の演說

內田は先づ滿洲の占領が日本帝國主義によつて數年前から準備されてゐた行動である事、滿洲國が日本帝國主義の傀儡にすぎぬ事を自衞權、中國民族自身の獨立運動等の口實で隱蔽し、九ケ國條約を反駁して米帝國主義を攻擊し、「現在の事實を基礎とする滿洲問題の解決」と稱して滿洲の、ひいては全極東に對する日本帝國主義の獨占的軍事支配を宣告した。更に「翻つて支那本部の狀況を見るに……共匪の跳梁は……同國自身のみならず諸列强に對しても由々しき形勢を持ち來す危險」あるものとして中國革命の共同絞殺を說いてゐる。しかもソヴェート同盟に對する關係に就いては一言する所もなく、「滿洲國」が對ソ干涉のための足場にすぎぬ事實、從來齋藤政府が對ソ干涉を理由として列强から滿洲占領の默許を得ようとした事實と日本帝國主義の漸々たる干涉挑戰の事實をおしかくす事に努めてゐる。

「新國家に對する承認を以て滿蒙の事態を安定し、ひいては全極東に於ける恒久的平和を招來する唯一の解決法と認める」と云ふ內田の結論は「對ソ干涉と中國革命の絞殺—第二次世界大戰の開始に向つて直進する」と云ふことを欺瞞的平和主義的言辭を以て表はしたに過ぎない。

# 日本の侵略を支持する列强

## 外相內田の演說を各國帝國主義者はどう迎へたか？

**フランス帝國主義**　佛政府の機關紙「タン」は、次の如く日本帝國主義の侵略を全幅的に支持してゐる。「この演說は米國の數次の警告に對する辯駁であり、國際聯盟の干涉を許さぬ事の警告である。」

日本帝國主義の滿蒙占領は對ソ干涉にとつても、中國ソヴェート運動の鎭壓にとつても、米帝國主義に對する共同の鬪爭にとつても佛帝國主義に有利だが、たゞ難點は、「日本のすこぶる明瞭斷乎たる立場」のために、（平和的欺瞞の機關たる）國際聯盟の正體が曝露されたといふ事にある—これが「タン」紙の立場だ。尙佛社會黨機關紙「リベルテ」も帝國主義者に奉仕して日本を支持してゐる。

**イギリス帝國主義**　內田の演說に對する英政府の態度は、これが餘りに非妥協的であるために聯盟で日本の侵略の事實を世界の勤勞大衆から胡魔化すに骨が折れるといふ點で「タン」紙と全く一致してゐる。

**アメリカ帝國主義**　廿六日付「ニューヨーク、タイムズ」紙は內田の演說に對し、侵略を隱蔽する日本帝國主義の口實のずるさ、圖々しさを皮肉り、自己に向けられたこの演說を「國際聯盟への挑戰」であるとして聯盟內で日本の露骨な侵略に當惑してゐる英佛を米帝國主義の側に引寄せようと斷引してゐる。而も米帝國主義者が日本に對する斷乎たる態度を表白してゐないのは今對日戰爭を起す事が不利であると考へてゐる事と共に日本帝國主義を對ソ干涉にけしかけ樣とする彼の傳統的な戰略的かけ引の爲である。帝國主義者共は滿蒙占領が對ソ干涉を意味する限り悉く贊成だが、中國革命に就てはそれ〳〵の利害關係から日本の如く帝國主義者自身の攻擊によるか暫くは國民政府に攻擊させるかで對立してゐるのだ。

# 密漁を咎められて發砲

## 日本警備船の暴虐

最近の報道によればカムチャツカ、イーチャ沖でカニエ船博愛丸がソヴェート領海に入り密漁をやつてゐる現場をソヴェート監視船が發見、取調のため同行を命じた。この報知を受けた日本政府派遣の警備船勝丸は跡を追ふて機關銃を發射し暴力を振つて釋放せしめた。ソヴェート同盟の堂々たる革命的平和政策によつて度重なる挑戰を擊退された日本帝國主義はかゝる暴擧を敢てして侵略行動を進めてゐるのだ。

# 九月四日・全勤勞青年は街頭へ！！國際共產主義青年同盟の旗の下に！

## ——勤勞青年の完全なる解放の爲に全世界勤勞青年の革命的連帶萬歲！——

## 日本共產黨
## 關西地方委員會に關する決議

中央委員會は關西地方委員會より新テーゼの實踐と關聯せる八月一日國際反戰デーを中心とせるその政治的組織的活動を聽取し、審議し、基本的には滿足すべきものと認める。

中央委員會は報告に基づく討論に依り次のことを指示する。

（一）帝國主義戰爭遂行と直接關聯する勞働者農民の生活及び勞働條件の惡化は關西地方に於いても加速度的に行はれて居る。それに反對する勞働者大衆の階級鬪爭が激化してゐる。大阪、神戶の製鋼、造船等の大金屬工場では武器製造のための勞働强化が堪えがたい程度に行はれてゐる。（神戶製鋼の科學的管理法、三菱造船の强行豫算、砲兵工廠の晝夜二交替、强制殘業等）。神戶の日本染工ではピストルで武裝せる憲兵監視の下に爆藥が盛に製造されてゐる。海上勞働者、港灣勞働者、國鐵市電從業員に對する勞働强化、賃下馘首等が益々頻繁に行はれてゐる。紡績その他の產業に於ては企業の大小を問はず工場閉鎖、賃銀不拂、賃下、大量馘首が進行してゐる（大同マッチ三千名の閉め出し、東洋紡二—三割の賃下、合同紡系の馘首計畫等）。

資本のこの攻擊に反對する大衆の鬪爭は益々積極的に且廣汎になりつゝある。それは倒壞に瀕せる化學、金屬、センキ等の中小工場のみにではなく、軍需品製造の大企業の中にまき起りつゝある。

失業者勤勞農民の狀勢はもつと急迫してゐる。職と米、土地のための鬪爭は至る處に尖銳な形をとつてゐる。鬪爭のある所橫暴な天皇制のテロル及びそれに協力する社會ファシスト、國粹主義者共の策動は益々大衆との正面衝突を起してゐる。切迫せるソヴエート同盟干涉戰爭のために、今や警察的天皇制はその狂暴さを最も露骨に表はしてゐる工場內のスパイ網の配備（神戶製鋼、砲兵工廠等）監視勞働者等。ストライキ勞働者は容赦なく檢擧され、野蠻な拷問の上投獄される（小津武林ストライキ）。秋の大演習を口實に大阪全市は全く戒嚴令下の如き狀態である。一般市民の娛樂のための集會すら官憲に踏み込まれてゐる。神戶製鋼ではストライキを準備したといふ丈けで單獨組合たる共助會員、百數十名が一擧に檢束され十數日を經たに尙釋放されないでゐる。

かゝる時、天皇主義者濱國は海員組合第五回大會に於いて「國家（資本家地主天皇の）非常時に際し天皇のための奉仕勞働」を提案し、通過せしめた。組合員大衆は今や强大を誇れる海員組合幹部の統制を無視して獨自にストライキ準備に移り始めた。神戶港三千の艀人夫、大阪港一千五百の沖仲士のストライキは海友同志會及全勞幹部の指導をのり越え、下からの統一戰線結成に向はんとしてゐる。大衆鬪爭の中で、社會ファシストは自己の正體をバクロし、破產しつつある。全勞大衆、海員組合大衆は彼等の指導者から離れて我黨及び全國協議會の側に移りつゝある（全勞××支部の革反への大衆的加入、海員組合革反の急速な擴大等）。神戶××の勞働强化に反對して、八・一反戰デーを目指して公然と行はれたストライキ準備、××造船××工場の鬪爭、海上勞働者の部分的要求のための鬪爭等は直接吾が黨の指導又は影響の下に組織されたものである。

勞働者大衆の革命化のかゝる進行は、日常的諸要求のために廣汎な大衆を鬪爭に組織し動員し、帝國主義戰爭反對、天皇制反對の鬪爭を行ひつゝある我黨の精力的活動と相俟つて「米と土地と自由のための、勞働者農民政府樹立のための人民革命」を近付ける條件を成熟せしめてゐる。

（二）關西地方委員會はかゝる狀勢の下にその活動を續けてゐる。打ち續くテロル、中央部との連絡の不備といふ困難な條件にあり乍らも、昨年八・二六テロルのために殆んど潰滅した神戶の黨組織を中央部の指示に從つて重要大企業を基礎に再建し、發展せしめてゐること、及び大阪、神戶、京都に亙つて重要大企業を中心に鬪爭を系統的に準備することに着手したこと等は重要な成果として高く評價されねばならぬ。

併し乍ら、かくの如き成果にも拘はらず客觀的狀勢が關西地方委員會に課してゐる任務に對してそれは全く不充分であり、搾取と抑壓に對する大衆の反抗、革命化のテムポに對しては甚しき立ちをくれであることを指摘しなければならぬ。このことは長い間重要企業のストライキを系統的に準備し最後まで獨自的に指導してゐないこと、失業者の大衆鬪爭を全く不充分にしか指導してゐないこと、農民の鬪爭に殆んど關與してゐないこと等に特に明白に現はれてゐる。更にそれは大阪に於ける黨組織成員數の停滯、全協組織員數の部分的減少等にも見られる。

（三）この立ちおくれを克服するために、關西地方委員會は次の如き方針に依つて急速に方向轉換を行ふ必要がある。

イ、新テーゼの上に立つて全ての鬪爭を指導せねばならぬ。新テーゼの上に立つての鬪爭とは先づ企業の中で、工場の中で勞働者大衆の日常政治的經濟的要求を取り上げて鬪爭を準備し、指導することを意味する。鬪爭は注意深く系統的に準備されねばならぬ。黨の基礎は斷乎として工場にあらねばならぬ。土地のための鬪爭も、自由のための鬪爭も工場勞働者が先頭に立ち、そのヘゲモニーの下に闘はれる時にのみ勝利し得る。

ロ、關西地方委員會はその目標工場を、新テーゼが指示する我黨の緊急任務の正しい理解に立つて再檢討し、重要企業（就中大工場）に對しては地方委員會自身が個別的に方針を立て直接その鬪爭を指導し、これに對する市、地區委員會の活動を統制し、具體的な指導を與へねばならぬ。

ハ、企業の中の、失業者の間の、農民の間の要求を急速に調べ上げ、そして更にそれをまとめ、それらの要求を貫徹するための方法を提示し、その實行に立たねばならぬ。現在起つてゐる鬪爭、動搖してゐる工場、長屋に對する受動的態度は直ちに改められねばならぬ。特に合法的場面の利用、公然たる活動を大衆的に起す樣に努力しなければならぬ（東京に於ける失業者の飯米獲得鬪爭の如く。）大衆行動の實力に依つて活動の合法性を獲得しなければならぬ。

ニ、大衆の部分的要求と黨の綱領とを鬪爭の中で巧に結合することは共產主義者の任務である。この點に關し、關西の同志達は全く消極的である。例へば、企業內の抑壓、打ち續く大衆的檢擧（小津、武林、ストライキ、神戶製鋼、大阪の革命的組合員達の檢擧等）に反對して廣汎な大衆を動員し、共產黨員に對する死刑、無期、長期の投獄とそれらのことがらとは同樣に警察的天皇制の彈壓であることを說明し天皇制との鬪爭に高めることが必要であり、しかも可能であるにも拘はらず同志達は全く不十分にしかとりあげてゐない。

ホ、大衆動員の先頭に立ち、大衆との廣汎な結合を作り出すことに就いての消極性及び力が少いことを理由として鬪爭の準備を積極的に進めないでゐること等は我黨內に於ける主要危險性である右翼日和見主義である。之を克服する途は大衆鬪爭を通じて企業の中に强固な黨組織を作り更に鬪爭を發展させる所に開かれてゐる。重要企業の中にこそ强固な黨組織が可能であることはボルシエヴィキの數へ經驗が敎へてゐる。この點に關し、數回の彈壓に屈せず直ちに組織を復活させた神戶の大工場に於ける黨活動の經驗は廣く普及されねばならぬ。

ヘ、右翼日和見主義は合法的場面の輕視、小グループ的存在に於ける滿足、大衆的組織を作ることに對する消極性等に見られる極左宗派主義と相通ずる。この左右の二つの偏向に對する徹底的鬪爭を行ひ、大衆的活動方法への轉換を實踐し、全ての重要企業を基礎に强固な黨組織を建設、擴大しなければならぬ。

（四）關西地方委員會は右の方針を大衆的討議に付すと同時に直ちに次のことに着手しなければならぬ。

（1）砲兵工廠、住友製鋼、神戶製鋼、川崎造船、三菱造船等の重要な軍需品工場、東洋紡、鐘紡等の大紡織工場、國鐵（現業員會改選が迫つてゐる）に對して直ちに一定の方針を決定し、すべての勢力（黨、同盟、大衆團體）を集中的に動員すること。東京市電のストライキ準備に關聯して大阪、神戶、京都、市電を中心とする交通運輸勞働者のストライキを準備すること。

（2）神戶港を中心とする海上勞働者の大衆的ストライキ組織を計畫的に系統的に進めること。

（3）飯米獲得鬪爭を吟味し、東京で行つてゐるが如き署名、大衆的集會、デモ、演說會等に依る公然たる大衆動員を組織すること。失業者の家賃、水道、ガス、電燈料の免除及び掛け金なしの失業保險の制定のための鬪爭を起すこと。

（4）農村の鬪爭に對する從來の如き無關心と決定的に絕緣し、全黨員、全勞働者の注意を農村に向けしめ、革命的勞働者を農村の階級鬪爭指導のために派遣するカムパニアを起すこと。農村に於いて全農全國會議派の組織の擴大强化、農民委員會の結成、農民自衞隊の組織を精力的に行ふこと。

（5）「米と土地と自由のための人民革命」に勤勞市民學生等をも含む廣汎な人民層に吾黨の政策を徹透せしめるために一切の事件を捉へて巧な宣傳煽動組織活動を行ふこと。此の場合、軍部、警察、資本家地主、國粹主義者、社會ファシスト共のあらゆる欺瞞に對する徹底的な鬪爭が行はれねばならぬ。天皇主義者、社會ファシストに對する鬪爭なしには如何なる成果も期待し得ないことを深く理解しなければならぬ。

（6）一切の鬪爭の場面に於いて（ストライキ、デモ、大衆的集會等）勞働者農民自衞團組織の問題を提起し、それの實踐のための組織的活動を行ふこと。更に自衞團のみならず、勞働者農民大衆に軍事科學を普及すること。それは切迫しつゝある一大階級戰に備へるといふ意味で特に重要であることを普遍化しなければならぬ。

（7）全黨員は全國協議會加盟組合の擴大强化の先頭に立たねばならぬ。工場細胞は組合活動をその中心的仕事とし、それに對する系統的指導を與へること。全黨員が組合員となり、組合內で積極的に第一線に立つて組合活動を行ふことによつて一聯の日和見主義者やプロヴオケーターと決定的に成功的に鬪爭し得る。

（8）共產青年同盟の强化、反帝、モップル、勞救、消費組合等の大衆團體に對する指導を强化しなければならぬ。それは單にそれらの指導機關內のフラクションを通じてのみでなく、工場、長屋、農村等で黨員がそれ〴〵の場所でその中心的働き手となつてこそ可能である。關西地方委員會は是等大衆團體が關西地方に於いて活動するための特別な具體的方針を作製すること。

（9）勤勞婦人の間の活動の實踐的輕視に對して徹底的に鬪爭すること。殊に大阪ではセンキ、化學等の婦人勞働者が壓倒的に多いことを考慮に入れる時このことは益々必要である。上から下まで一切の機關に婦人部又は婦人係を設置し、その活動を全組織が進めねばならぬ。

（10）軍隊、軍艦內に黨細胞を建設するために具體的に仕事を始めること。滿洲、上海の實戰に參加せる兵卒、水兵の間にあるあふれる樣な不平不滿をまとまつた鬪爭へと高めねばならぬ。兵卒、水兵と勞働者農民との大衆的結合があらゆる方法で作られねばならぬ。そのための多くの實例又は可能な方法を普及化すること。今秋行はれる大演習の際には特に此の點に留意して共同鬪爭を組織すべく今から具體的に計畫をたてること。

（11）黨の祕密的活動方法を一層習熟せしめなければならぬ。配布、技術、活動、財政、活動に對する無關心的態度は急速に改められ、工場企業を基礎とする全組織の活動たらしめねばならぬ。「赤旗」基金、黨財政の基礎は工場農村の大衆の間に置かれるようにしなければならぬ。

（12）朝鮮人、臺灣人、中國人、勞働者の間に於ける活動を今までよりもつと積極的にしなければならぬ。彼等の間に於ける活動は特に注意深く、特別の方法を以つて行はれねばならぬ。そのために地方委員會は少數民族部又は係を設置すること。

（13）共產主義者に對する死刑、無期、長期、懲役に反對する鬪爭を精力的に展開すること。此の方面に於ける消極性は斷乎として排擊されねばならぬ。この鬪爭の輕視は勞働者農民の大衆行動の拒否と同一である。政治的無權利に反對する鬪爭は現段階に於ける階級鬪爭の重要任務である。

（五）ソヴエート同盟攻擊戰爭開始の時期は今や刻々に迫つてゐる。日本帝國主義の參謀本部はこの戰爭が大なる階級鬪爭を伴ふであらうことを豫期してそれに備へてゐる新テーゼが明白に指摘してゐる如く「日本帝國主義者の强盜戰爭は日本に於ける革命を遠ざけないで、却つてそれを眞近に近付けつゝある。」支配階級はこのことを意識してゐる。來るべき六十三議會はどれ程農民大衆、勞働者大衆を欺瞞し得るかを試みるための舞臺の一つとされてゐる。我々の前には此の戰爭遂行と勞農大衆抑壓と欺瞞のための議會の正體をバクロし、大衆行動に依つてそれに反對するといふ任務が立つてゐる。關西地方委員會はこの領域に於てもその政治的積極性を示さねばならぬ。

勞働者農民失業者大衆の切實な要求をとり上げ、その氣分に精通し、革命的方策を示し、自らその實行の先頭に立ち、大衆鬪爭を組織し指導し、更に起りつゝある鬪爭をより高い段階に發展せしめなければならぬ。かくすることに依つて關西地方委員會は自らの政治的水準を高め、我黨全體の大衆化、ボルシエヴィキ化に於ける巨大な前進に貢獻することになるであらう。これこそ「帝國主義戰爭反對、警察的天皇制打倒のための、米と土地と自由のための、勞働者農民政府樹立のための人民革命」に於ける勝利の保證である。

一九三二年八月十七日

日本共產黨中央委員會

## 戰爭により凡ゆる工場は奴隷使役場の有樣！

無手當强制殘業、臨時工、無手當馘首は普通の狀態となつた。各工場にはそれ以上の狀態が現れた。病氣の勞働者も歸さない。便所にも行けない。卒倒しても歸さない。工場の內外は監獄の樣な看視で、大工場、金屬化學の軍需品工場、官營工場となればそれは益々甚しく、監獄の勞役場の有樣だ。そのひどい搾取と强制殘業等と低賃銀と抑壓の奴隸使役場で勅語が讀み上げられ、五ヶ條の御誓文が暗誦させられる。陸軍省から將校がやつてきて「御國の爲、我慢せよ！」と言ふ。淀橋の六櫻社には現役陸海軍大佐が工場管理に現はれた。「天皇の爲」、「御國の爲」、「戰爭の爲」、「軍需品製造の爲」に、凡ゆる工場の勞働者は極惡の狀態、殊に青年婦人勞働者は一切の自由を剝奪された奴隸とされてゐる。

便所へ行く自由、賣店へ行く自由、身體の惡い者が早引する自由等、凡ゆる直接の要求をもつて、この軍需品製造による極惡勞働條件、不當極る天皇らの監視抑壓と鬪へ！

**★軍需品製造で全工場に起る勞働强化抑壓に就て執拗飽くなき宣傳煽動を行へ！**

## 死ぬまで酷使 軍事纖維工場

### 明治祭に女工さん續々卒倒

（通信員）軍服製造をやつてるこの官營軍事工場では**戰爭**開始と共に三百人の女工さんを臨時工に雇ひ入れ朝七時から五時すぎ迄其に本工六百餘の男女工を、晝夜交替制で一寸の間も機械を止めずにコキ使ひ、しかも臨時女工さんの日給はタッタ五十錢だその上口入屋が五錢頭をハネ電車賃を差引くと女工さんの手には幾らも殘らぬ。

**激し**い仕事、危險な仕事を夜となく晝となくやらされて全部を占める十七八の女工さん達は皆などこか體を惡くし、肺病や氣管支炎の病人が續出してゐる。所が此の天皇工場では萬事が軍隊式だと氣分が惡くなつても醫者の診察を受けてからでないと歸さす、頭痛や腹痛などは我慢しろ！と云つてどんなに苦くても歸さない。ある女工さんは**腹痛**を堪へて働き遂に倒れて了つた。すると奴らはヒマシ油を飲ませて下痢をさせてクタ〳〵になつてゐるのにさあ仕事をしろ」と押しつけた。見かねた本工の口添で唯二時間休んだばかりだ。

罪人同樣に取扱ひながら工場長は「こゝは役所だから上品にせよ」と云ひ衿頼服裝の**點檢**をし一寸でも規則通りでない點があると勤務停止にする。去る明治天皇祭當日には全從業員を集めて君ヶ代合唱等で天皇主義の官傳をしたが日頃の酷使に半病人になつてる女工さんは長い間起つてをれず、二人も三人もバタ〳〵と卒倒した。

## 戰爭と議會の刷物で 內印、無手當殘業

### 便所へ行くも制限付

（通信員）內閣印刷局では朝七時から四時まで九時間勞働であつたが、戰爭の軍事公債を刷るようになつてから無手當の居殘勞働を强制され、最近は各課各部を通じ二時間以上の無手當の强制殘業だ。

**の內** 工場の活版課の第一室女選植字部では議會のため十七名出張し、夜業をやり、その他第二第三第四の各室の從業員は議會の刷物、全部二時間居殘りだ。

**瀧野川** 工場の證券課第四室は軍事公債を印刷して居り、第二、三、五室では滿洲國の紙幣を一手に引き受け、その他の室ではインフレーション（通貨膨脹）政策で國內紙幣をふだんより二倍も多く刷つて居り、そのため各室共二時間以上の强制無手當殘業だ。

それと同時にひどい勞働强化で、便所、賣店、送務室に時間の制限なく行けたのが今では全く囚人扱ひで便所に行くにも一々職長の許可を受けねばならず、仕事場から一步も出さず働かせる。當局は從業員の爆發を極度に恐れて

## 五百人解雇九百人募集 搾り拔いては解雇

### 藤倉工業の臨時工

（通信員）毒ガスマスクの製造をやつてゐる藤倉工業では、朝の七時から男は夜の十一時まで、女も夜の九時までもコキ使ひ、しかもその賃銀は男の最高で二圓、女が只の七十錢から一圓止り、九時十一時まで殘業を强制してをきながら手當は電車賃にも充たない。失業苦の底から雇ひ入れられた臨時工兄妹は、毎日毎晩この酷使に堪へて生活のために働くが、三ヶ月も夜業を續けると、もう精も根も盡きて體が言ふ事をきかなくなる。會社は搾つて半病人とした兄妹を、臨時工だからと云つて一文の手當もなしに馘首する。五百名の臨時工が今、搾り拔かれて放り出されてゐる。それと同時に、會社は又もや新たに九百名募集して八月一ぱいの契約で酷使し始めてゐる。職長は「赤い奴は働かしてやらん。失業して餓死したくないなら赤くならず働け！」と臨時工兄妹を脅かして又も病氣になる程の過激勞働を押しつけてゐる。八月末はもうすぐだ。

警視廳のスパイ上りのゴロツキ森を雇入れ、その下に職長や反動分子を置いて嚴重なスパイ網を張りめぐらし一寸の不平でも云つたら「共產黨、全協」とデマつて警察に引き渡すように徹底的彈壓政策を取り、他方に於て盛に野球を奬勵し、職長を監督に十數ヶのチームを作つて屢々試合をやつてゐる。

## 145度 十分間とは働けぬに 氷タッタ十匁

戰爭以來盛んに仕事を煽る八幡製鐵所の分塊工場は華氏一四七度といふとてつもない暑さで日頃熱になれ切つた職工でも十分間とは續けて働けない。これに對して當局は一人宛たつた十匁（小指位だ!!を）の氷を配給する丈で勞働を强制してゐる。

會社ではイケ圖々しく「一人宛十匁の氷でも全員になれば一日八百目になる」と云つて涼しい顏をしてゐる。

**涼しくなる丈の氷と休み時間をよこせ！**

## 日本紙業見張付て 藥莢を盛に製造

（通信員）市外龜有の日本紙業の凝結職場は今まで休業して臨時工を雇入れ、それに各職場から繰り入れ約四十名で盛に陸軍省の註文で小銃の藥莢を作つてゐる。勞働時間は他の職場よりも一時間長く十二時間も無茶苦茶に働かせた上賃銀はたつた一圓十錢だ。

この職場には「陸軍省御用職工の外入場を禁ず」と看板をかゝげ守衞が嚴重な見張りをして同じ工場の職工すら一步も寄せつけぬ、會社はこの從業員達に「會社が立直るか直らぬかはこの仕事の出來不出來によるのだよい品物さい納めると註文は幾らでも來るから精一杯やつて吳れ」といふ口實で仕事を煽つてゐる。陸軍省の將校が屢々やつて來て仕事ぶりを嚴重に監視してゐる。

## 將校が工場管理

### 淀橋の六櫻社

（通信員）淀橋の六櫻社では陸海軍省から飛行機から地上を寫す航空カメラと**命中**率を知る機關銃カメラとフイルムの澤山の註文を受け盛んに製作してゐる。

この機關銃カメラは同工場で專賣特許を取つたのだが、先日參謀本部に呼出され「こんな必要なものを專賣特許にするとはけしからん、軍部ではこれを澤山造らうとしてゐるのだ」と油を搾られ平謝りに謝つて專賣特許を取下げたといふ戰爭と[illegible]にとつても重要な機械だ。

工場では九月末迄に各々三十臺を、來年三月迄に更に三十臺を納入する事になつて[illegible]

**軍部**では本社の官廳係へ海軍大佐を、工場の統制部へ陸軍大佐を入れ、この工場を軍事管理としてゐる。

## 共青東京市 オルグ會議開かる

去日共青東京全市オルグ會議が開かれた。八・一の鬪爭及無休四面活版實現カムパニアの遂行狀態各地區の報告等あり企業を基礎にした都市委員會確立の方法が討議され、又軍需品工場及大企業の獲得が具體的に討論され殆ど凡ての重要工場に手掛りを得る見透しを得大衆化に一步前進することゝなつた。

## 激化せる農民鬪爭

### を通じ農民委員會の組織へ！

## 長野波多村の水道反對 役場占領、暴動化す

逐日尖銳化した長野縣東筑摩郡波多村の水道反對運動は十八日百五十餘名の村民二千三百圓の公金使途の說明を要求して役場に殺倒したが村長は不在のため、村民激昂し、家族連の炊出し應援を得て、役場を占領して頑張つてゐたが、逃れた村長は公金の不當支出を追求されても「水道は死んでも斷行す、死んでも辭職しない」と傲語したので村民の憤怒を浴び、折柄村當局に買收された水道工事人夫卅十名が混棒、鶴嘴を携帶して現れるや、數名の官憲の彈壓を突き破つて、雙方大亂鬪となり、村長は村民の爲め袋叩きに會ひ命から〳〵逃げ出した。急を聞いて馳けつける村民の革命的鬪爭に壓倒されて人夫が退却するや、村民は「天誅を加へろ！」と連呼しつゝ村長私宅に押寄せたが、嚴重な警戒で更に約百十名の村民は夜八時水道派村議古旗宅を襲擊したが、古旗はいち早く表戶を固く鎖して逃亡した。波多村民の激昂憤激は尙收らず、上波多地區村議水道委員中島が十九日午後三時頃[illegible]に投石されて卒倒し、同日午後三時赤松區民約三十名は役場に押寄せて村長を詰問せんとしたが警官共に阻止された。大衆の暴動化に狼狽その極[illegible]の本性を現し、十九日松本署長、司法主任、高等係十數名は役場を正私服官犬に包圍されて、村長と密議し、果然十九日夜廿名を檢擧した。

## 三重縣天白村曾原の全農全國會議派

### 區有財產管理權獲得

三重縣一志郡天白村字曾原の全農全會の同志は區長を奪取したの機會に地主共が獨占して不正を働いてゐた區有財產を管理せんと、地主共に引渡を要求した所、甘い汁の吸へなくなつた地主共はグズグズして應じないので、支部總動員で交涉をやつた所、地主の手先官犬は支部員十數名を檢擧した。

## 滯納整理反對 村民大會

### 茨城縣秋穗村に

滯納整理員を動員して死物狂ひの茨城縣行方郡秋穗村役場のため農民三十名は去る廿日頃金目のある者は片端から差押を受けたので代表者を擧げて延期を嘆願したが冷酷な村當局は頑として聞入れないので、激昂した農民達は村當局の非違を訴へるや、不平不滿に燃えてゐた村民數百人は廿一日續々と役場に殺倒し、村民大會を開き、一、滯納整理無期延期、二、拂下米卽時配給を決議し、益々氣勢を加めて鬪つてゐる。

## シベリアに送る 軍馬の徵發演習

馬糧調查を施行した軍部は八王子、南多摩郡、十八ヶ町村を二班に分け、十八、十九日の兩日、警察と產業組合を動員して馬匹徵發演習を擧行した。ブル新はまるで「戰爭氣分」だ宣傳してゐる。强盜戰爭開始以來滿蒙、シベリヤに躍氣となり、對ソ干涉戰爭を馳驅する軍馬の補充、徵發の現實的切迫のため模擬徵發演習をやつたのだ。

**★馬匹徵發絕對反對！**

## 燃え擴がる飯米鬪爭

## 岡山の飯米鬪爭 全縣的に擴大せん

革命的傳統を誇る岡山縣評は八・一反戰デーの座談會をキッカケとして飯米鬪爭を組織し、七月卅一日組合員、未組織、小商人廿五、六名の村有志會が財田村に持たれ、財田村窮乏打開同盟會を組織し、全員世話役となつて調印を始め、三日間に百數十名を獲得、八月八日村民大會に擴大して大衆的に、世話役、會の名で運動方針等を決定、翌九日村長に大衆的交涉を開始した。現在神ノ下、三軒屋の二部落が參加してゐるに過ぎないが同志達の猛烈なアヂプロにより窮乏に惱む農村の殆んど全縣的に擴大せんとしてゐる。

## 「米もらふ會」に彈壓

神奈川縣湘南茅ヶ崎町の漁夫三橋君外六名は湘南道路工事人夫の間にアヂプロして、二百名の調印を取り、「米もらふ會」を組織し、政府米の拂下を役場に請求した所、官憲は十九日發起者を引致し、野蠻なテロを加へ、三橋、淸水兩君を留置した。

## 秋田縣の農民 愛國號

### 獻金を納めず

秋田縣當局は愛國秋田號獻納基金を天下り的に町村に割當てゝ取立てゝゐるが、平鹿郡淺舞町は三百圓も强制割當をうけたので、村民は一文も納めず大狼狽した官憲が泣きおとし、威嚇、百方手を盡しても、一人も納めやうとしない。官憲は草の根も食ひ盡して死にかゝつてゐる農民の殺人執行者天皇の强盜戰爭に對する高まる反感をゴマかすために縣知事內田の惡政の結果だとデマつてゐる。

# 北滿水害救援に勞救等各團體立つ

## 救援の大衆運動を捲起せ！

北滿水害の報を得て日本勞農救援會は十五日直ちに委員會を開き、借家人同盟、（排撃同盟、關東全國會議、消費組合聯盟代表も出席）、滿場一致で救援運動の展開を決議した。出席各團體の代表はその組織に歸つて精力的に共同救援運動を開始する筈だが勞救も既に檄を發して救援金品の募集、慰問使派遣に着手してゐる。反帝同盟、モップルでも、滿蒙の反帝國主義運動を支持し、北滿の勞農大衆を水災から救ふために、勞救と協動して行動を起した。工場、農村に北滿水害救援の大衆的委員會を創つて金品募集と慰問使派遣の運動を起し、日滿勞働者農民の連帶を固めよ！

# 日本陸戰隊又も上海市街へ侵入

## 全中國から日本軍隊を即時撤退せよ！

上海抗日テロル團血魂除奸[illegible]陸戰隊は又も、二十四日上海市[illegible]を口實に日本[illegible]街占領を開始した。この爲に日本電信局には新たに一箇小隊が増派され、日本總領事館警察では特別警戒の警察隊を創つて日本軍の行動を援助させ中國への干渉と攻撃への口實の爲に反中國の宣傳を大々的にやつてゐる。

全中國から即時日本軍を撤退せしめる爲に即時具體的行動を起し革命中國を守れ！

青年デーには街頭に出てよ！

# 中國の獨立を擁護せよ！

## 十九路軍の革命的兵士六十九名、銃殺さる

日本軍の上海攻撃に際し、最も勇敢な英雄的鬪爭によつて上海を衞つた國民政府第十九路軍、第六十一師中の中國共産黨員及び革命的兵士六十九名は、二十二日政府の手で逮捕され、即日全部銃殺された。上海で新募された兵士中には中國共産黨員が多數潜入してゐると稱して、政府は尚も魔手を伸し、帝國主義者に奉仕して最も獻身的に中國の獨立を擁護した兵士らを虐殺せんとしてゐる。

## 江西反帝大會八十八名の逮捕

七月十七日上海で開かれた全江西省反帝大會にかて、代議員の八十八名――二名の婦人を含む殆んどすべての代表者が國民政府の手先共によつて逮捕された。大會は江西省の反帝運動の發展を滿洲のパルチザン軍への援助の問題と討議する爲、公然と豫告して行はれたが國民政府は朝早くから會場たる共和大戲院に密集した各團體代議員間に社民主義者、解黨派をスパイを多數潜入させ逮捕の口實に中國共産黨江西省委員會の僞ビラを持込ませたのだ。逮捕された代表は皆南京へ送られたが、彼らの運命は想像に餘りある。上海勞働者及び全江西勤勞大衆は中國革命の此新たな犧牲に憤激して帝國主義の走狗國民黨に對する鬪爭の決意を益々固めてゐる。

（左）は、一九三一年國際青年デーにモスコー赤の廣場前を行進するソヴエート青年勞働者の大示威。（上）は青年勞働者と歡談する同志スターリン

# 裁判を上海へ！鬪爭を緩めぬ

## ヌーラン夫妻

ハンストで國民政府と鬪ひ、遂に入院の要求を貫徹して加療中であつたヌーラン夫妻は去る十日から依然として南京の裁判所で連日三時間の裁判を受けてゐる。健康を取戻した夫妻は元氣百倍して判檢事の强壓的質問や捏造された證據物件に對しては、斷乎たる否定の態度をとると共に裁判を上海の外人裁判官による裁判所へ移す事を頑强に主張してゐる。上海に於ける裁判は、單に夫妻が外人として享有する權利である許りでなく、上海こそは全中國の勞働者農民が夫妻の有罪か無罪かと判定するのに最も公然たる、最も適した場所であるからだ。夫妻は上海の公開裁判所から全中國、全極東、全世界の勞働者に最後の宣判を求めてゐる。夫妻の投獄以來中國及び世界の都市農村に捲き起された大衆の抗議の叫びは、彼らが夫妻を無罪なりと確信してゐる事を示すものであつて、南京政府が裁判の上海への移轉を拒むのも、この大衆の聲がこれによつて更に高められ、强められるのを恐れるからに外ならない。工場農村から夫妻の即時無條件釋放運動を起せ。夫妻を支持して裁判を上海へと要求せよ。

# オランダ政府ソ同盟代表の入國謝絶

## 國際反戰大會を妨害

去る七月廿七日ヂュネーヴに開催の豫定であつた國際反戰大會は、スイス政府の禁止のため、開會の場所をアムステルダムに變更、會期を八月廿七日に延長して大會代表は各國から參集しつゝあつたが、廿三日オランダ政府は突如同志カール・ラデック、（イズヴエスチヤ紙主筆）、マキシム・ゴルキイ、シュヴエルニーク（全同盟勞働組合書記長）らを始めとするソヴエート同盟代表の旅券査證を拒絶して實質的にこれらの同志の入國禁止を計り、國際反戰大會の威力を減殺せんと策謀しつゝある。主催者ロマン・ローラン、アンリー・バルビュッスらの同志達はオランダ政府の妨害に對して强硬に抗議し入國を計ると共に、大會へ代表を送つた全世界の勤勞者に入國貫徹のための行動を起せと檄した。

尚日本反帝同盟と日本勞働者農民の代表たる同志増田も大會委員と共に積極的に活動してゐる。

ソヴエート代表團中には前述の同志の外、次の同志らも加つてゐる。モスコウ、エレクトロザヴオド工場代表、レーニングラード赤色プチロフ工場代表（マコフキー）、ハルコフ・トラクター工場代表（コブネル）

# 對ソ通商協定の破毀を目論む

## オッタワ會議の英加協定

七月下旬より約一ヶ月カナダ、オッタワ市に開かれてゐた英帝國經濟會議で、英帝國主義者はカナダとの通商協定を締結したが、この協定の中でそれはカナダ農産物に對して特惠關稅を與へて本國の工業品をこれと引かへにカナダ市場へ賣渡す事により、英帝國經濟ブロックの强化を企てたが、「兩國以外の外國の行動によりこの特惠が無効にされる場合には、この種の外に貨物の輸入を禁止する」なる條項を設けて、ソヴエート同盟からの農産物輸入を禁止し、對ソ通商協定を破毀して、ソヴエート同盟に對する經濟封鎖を强行せんと試みてゐる。ソヴエートダンピングがこの場合にも彼らの最後の口實なのだ。

**小説**

# 天皇陛下

### 鈴石國四郎

考へて見れば隨分昔のことだ。もう十二三年も經つ。俺だつて若くてピン〳〵ものだつた。村から三十人も一緒に兵隊檢査をうけたが、俺は身體もよし男振りもいゝといふので、近衞兵に取られた。あの時は俺も得意だつたが、親父も得意だつた。

「德治が居なくなれア、家で困るども、よれでも仕樣ねえちや。東京さ行つて天皇陛下のお守りをするのだもん！」

親父は何處へ行つても、そんなことをしやべつて歩いたものだ。

近衞に入つて丁度二年兵の時だつたが、俺は模範兵だつたので、伍長勤務になつて威張つたものだつた。よく宮城の御警衞に廻されたものだ。始めて宮城に入つた時は本當にビツクリしたよ。俺ら見たこともない立派な御殿が森にかくれながらチラ〳〵見えるのだ。山がある。花園がある。まア見なければ分らないな。東京の眞ン中に狐がまだゐる森があるなんて誰でも一寸想像がつくまい。少し奥の方へ行つた時などはビツクリした。何百匹といふ犬がゐるぢやないか。後できいたら世界各國から集めた犬ださうだ。何んの用があつて、こんなに犬ころを飼つておくのかと思つた。

六月頃、中隊から俺と同年兵の政、高岡の三人が特に選ばれて御警衞に行つた。すると奥の方から變な恰好をした人がゾロ〳〵と出てくるんだ。妙なこともあるものだと見てゐた。その恰好はまア俺ら田舍の田植の時のやうな恰好なんだ。一緒に行つた高岡が小さい聲で「今日は田植だよ」と云つた。ところが、最初になつて來た男がどうしても入らないと云つてるらしいんだ。そしたら一人の男が田の中にツカ〳〵と入つて行つて、何か赤いものを田に放した。キツト金魚にちがえない。そしたらその駄々をこねてゐた男が、急にボチヤ〳〵と田の中に入つて金魚を追ひかけまはした。一匹ひツつかまへると、それを嬉しさうに眺めてゐたが、それをまた水の中に放して、追ひかけ始めた。見てゐると子供の水遊びだ。十五分ばかり滅茶々々に田の中を歩きまはつてから、その男はふつと空を見上げて何か考へてゐたが、急に田から上つてもと來た方に驅け出して行つてしまつた。田の中に入つて來た隨員たちはヨタ〳〵と驅けてその後を追つて行つた。

俺は呆れてしまつたが、城内で起つたことは嚴重に話すことを止められてゐたので俺はだまつてゐた。次の日の新聞を見ると、「陛下自ら御田植をなされ、下萬民の苦しみを自ら御體驗になつた」といふ意味の記事が出てゐた。

俺はその時ムカ〳〵と腹が立つてきた。俺は昨日のあの田植のことを思ひ出しながら、これが田植か？　あれで俺だち百姓、難儀が分るなんて冗談にも程がある！と思つた。

その日親父に手紙を書きながら、俺のゐなくなつた後をどんなにおやぢが苦勞してゐるかを考へて、「本當に百姓の仕事はつらいな」と思つた。

一度主馬寮の警備に行つたとき、陛下が乘馬するといふのだ。ところが馬場のまはりは全部鏡になつてゐて、姿がうつるやうになつてゐる。馬に乘つてゐる姿を見たいといふので、そんなのを作らせたさうだ。陛下は俺を見付けると、ツカ〳〵とよつてきて、「これ、ハトポッポを知つてゐるか？」と云ふのだ。俺は何んと云つてい〻か分らないほど恐縮して、

「ハッ、知つてゐるんでございます」

と答へた。まるで自分では何を云つてゐるか分らぬ程だつた。

「歌へ、歌へ！」

といふ御聲がかりだ。

俺はたゞ夢中になつて、

「ハトポッポ、ポーポー……」

とうたつた。すると陛下はよろこんで手をたゝいた。そしてもう少しで馬から落ちる所だつた。側近のものが慌てゝ室に連れて行つた。

俺は嚴重に口止めされた。

この間農民組合の地區委員會の時、リーダーが「天皇をみんなは神の御子だなんて云つてゐるが、神樣どころかたゞの人間で、しかも腦梅毒と來てるんだ。天皇は地主やブルジョアたちの頭領で、俺だちの優れた前衞がそのために牢獄にぶちこまれてゐるんだ。天皇を打倒しない限り、俺だちは地主の土地を取りあげることも、新しい俺だちの世界・搾取のない世界を作ることは出來ないのだ！」

と云つたとき、一番先きに「全たくだ！」と贊成したのが俺なんだ、俺は天皇のあの大きな宮殿や百姓などは夢の中でだつて想像することのないゼイタクなくらしを見てきてゐるんだ。俺だちの搾り高によらなくて、どうしてそんな事が出來るか。俺たちが村の地主を打ツ倒すにしたところで、この親玉が打ツ倒されない以上で、俺たちの貧乏は少しも無くならないんだ。

それで今俺考へてゐることがあるんだが、兵隊にゐたとき米騷動があつたんだ。その時上官が、

「こんな騷動を起して、陛下を惱まし奉るのは不忠の臣である。直ちにチン壓すべし」

といふ命令を出した。俺たちもその氣で、「米をよこせ！」と騷ぎたてゝゐる勞働者の中に突喚して行つた。だが今になつてハッキリ分つたんだが、今度は俺たちが「米をよこせ！」と眞先に立つて叫ばねばならない狀態になつてゐるんだ。何が「不忠の」臣だ！　俺たち何千萬の搾り高でゼイタク三昧に暮してゐる腦梅毒の色情狂の天皇に、何んの「不忠」も忠義もあるか！　俺ア兵隊に行つてゐる弟にも、甚一にも云つてやらうと思つてゐるんだ。決して俺たちに鐵砲を向けてはなんねえ、お前の敵が本當の敵だつて！俺も今度は皆の先頭に立つて鍬ほろぼしをする心算りだ。米をよこせ！土地をよこせ！自由をよこせ！と。（終）

---

# 婦人欄

【赤旗】附錄

月二回　十日・廿日・三十日發行

# 軍需品製造で婦人は奴隷狀態

この頃は何處の工場でも本工を首にして臨時工を雇つてゐる。東京五反田の藤倉工業などは六百人、八百人といふ臨時工を雇ふ。日本化工でも五百人、呉海軍工廠も千名、龜戸の日立製作所でも本工を臨時工に代へた。その臨時工の大部分は婦人や青年だ。それは婦人青年をひどい賃銀と勞働條件で又文句を言はさず酷使しよう爲だ。こうして働いてゐる青年婦人に何を作らせるかガスマスクだの爆彈だの飛行機の材料だの軍服だの機關銃ピストル等ありと凡ゆる戰爭道具だ。婦人を人殺し道具の製造にひどく使ふのだ。さうして將校などがやつて來、又資本家も、「み國の爲だ我慢してやつて下さい」と云ふ。工場には守衞やスパイや憲兵迄が張つてゐて便所へ行くの迄監視してゐる。百二三十度もある卒倒しさうな工場の中で一寸不平でも云ふと忽ち眼をつける。さうして勅語を暗誦させ有難い講話を聞かせる。

こういふ狀態は何の爲か全く戰爭が近づいた爲だ。戰爭の爲に私達婦人は工場に全く奴隷にされてゐる。見ろ

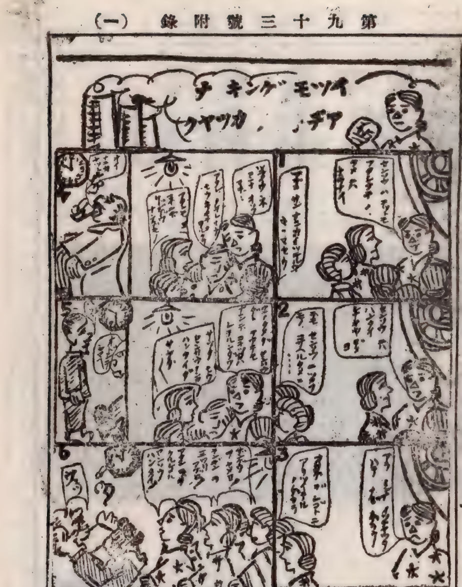
**内閣印刷局**＝この政府の大印刷工場には婦人が多數ゐるが戰爭と議會の刷物、滿洲國の紙幣印刷で無手當で二時間以上も殘業させ、便所へ行く事も自由に出來ぬ。

**陸軍千住製絨所**＝軍服その他軍需品の織物を作るのだが三月頃十七八の女工さんを二三百人臨時工に雇ひ最近又三百人募集したが、ひどい酷使なので皆體を惡くし肺病や氣管支炎になるが、頭痛や腹痛位では我慢しろと歸さない。腹痛の女工さんにヒマシ油を飮ませクタ〳〵になつてゐるのに僅か二時間休ませ到頭最後迄仕事を押しつけたといふひどい有樣で、然も日給は五十錢、その上口入屋が五錢はねるのだ。

**鐘紡隅田工場**＝こゝには數千の婦人勞働者が働いてゐるが、この頃はこゝも軍需品の布類を作つてゐるが、溫情主義を看板にしてご飯にはひどい物を食はせこの間二百人の姉妹が中毒したが二日休ませると治らうが治るまいが働かせ、治つてゐないので又惡くなると二日休ませて又働かせる。二日[illegible]出さねばならぬのが惜しいといふ恐しい溫情主義なのだ。

**藤倉工業**＝パラシユート、毒ガスマスク等を作らせ三月に臨時工男女六百人雇入れそれを無手當で首にし五月に五百人入れ七月に放り出し八月一杯の契約の九百人は最近放り出した。その大部分は十七八から二十二三迄の婦人で搾る丈搾つて放り出される時は皆病氣になつてゐる。それで焦熱地獄の樣な所で七時から九時十時迄働いて日給七十錢位だ。

之は僅かな例で之が殆ど全國の工場の婦人の狀態だ。



イツモゲンキナ
アヂ、カツヤク

# 働いてゐる市バス青バスの姉妹に

## 首切が迫つてゐる

東京市電氣局は二千人の首切をやらうと機會をねらつてゐる。青バスは市へ合併の爲め大量解雇が迫つてゐる。毎日〳〵毎日休む間もなく動搖のひどいバスで働いてゐる私達二千人を首切らうとしてゐる。一人殘らずの私達の上に失業の暗がおほひかぶさつて來てゐるのだ。だから市電の運轉手、車掌は眞劍にストライキの準備を始めた。一臺も電車を動かさない爲に、各組で數人の鬪爭委員を撰んで車庫の鬪爭委員會、ストライキ委員會を作り其委員會は地區で他の車庫と連絡をとり全市のストライキ委員會を作る爲に準備を進めてゐる。ストライキ中食物に困らぬ樣オカミさんや子供が參加して食糧隊を組む事、裏切者を出さぬ樣又スキャップが車を動かさうとしたら引づり下す爲に自衞團もつくる事に一生けんめい活動してゐる。

私達姉妹は男の人より給料も安いし、女だからとばかにしてインチキ服をきせて、エロサービスをさせ樣としたり又すぐ首にする。青バス新宿車庫の小野さんだつて二三日休んだだけでもう首になつて了つた。我々の中にも男の人にまけず一生懸命にストライキの準備をしてゐる車庫もある。してゐない車庫でも各組で直ぐ集つて相談し、要求をまとめ、婦人委員を選んで車庫で結束しよう。

不當馘首絶對反對だ！

生理休暇をよこせ！

哩歩合運轉手と同額にしろ！

勞力手當をよこせ！

結婚の自由を認めろ！

# 家族迄結束したストを準備しよう

## 運轉手車掌のお内儀さん子供も

私達の亭主の給料はめつきり減つた。一息つかうと思つてゐた賞與はほんのぽつちりでその上之を減らすさうだ。これではたまらぬと思つてゐた矢先、今度は二千人の首切だ。一家の餓死を目の前につきつけられた樣なものだ。電氣局は損害をつぐなふ爲にどうしても二千人首切ると言つてゐる。これを止めさせるには私達從業員の家族迄が固く結びあつたストライキをやるより外にない。だから私達は亭主をはげまし、先にたつてもストライキを應援しなければいけない。其爲には今から皆で集つてよく相談をしておかう。實行委員をきめ其人はいつも先にたつて基金運動を起す事、ストの時の食糧の事をちやんと手筈をきめ用意しておくのだ。又自衞團を私達や子供でつくつておいてスキヤップを車にのせぬ樣、のつたら引づり下す樣に充分用意をしておかう。

# 物價は騰貴

## 『救濟議會』は何をしてゐる

『救濟』議會と掛聲してゐる議會の開かれてゐる内に、お米が上り、茄子も胡瓜も肥料も日用品は上り出した。賃銀は下り仕事はなくなり、米も買へぬ所へこの上物價騰貴ではどうなるか。政府やブルヂョアの大新聞は、この物價騰貴で景氣が好くなり、勞働者農民が救はれたかのやうに言ひはやしてゐるが、金持以外に私達に一文の利益がふえるか、繭が少し上り米が少し上つても貧農は之つぱかりも息をつく事はできぬ。まして物價が二倍になれば今迄通りの賃銀を貰つてゐる勞働者の暮向や失業者の衣食はどうなるか。之では賃銀を直ぐ上げて貰はなければどうしても食つて行けぬ。海外に捨賣する米を只貰はなければ飢え死ぬ外はない。

**議會**では「救濟」豫算だと一億圓を失業者農民にばら撒くかのやうな宣傳だが、娘を賣り、ふすまを食つてゐる農民失業者の爲に借金棒引小作料租稅金免、耕す土地、食ふ米などは問題にもしない。アベコベに天皇は米を高くし[illegible]た、米よこせ會をぶちこわさうと會の人、多勢引張つていつた。

**私達**はこんな議會には反對だ。東京の米よこせ會のお内儀さんは農林省へ押かけて六千俵の米を獲得したが、こうして鬪はなければ私達の生活は天皇資本家地主から少しだつて救はれる事はないのだ。賃銀を値上させよう。働いてゐる婦人は相談して資本家へ賃銀値上を要求させるやう支持し、勞働者のお内儀さんは夫に賃銀値上を要求させるやう支持し、失業者のお内儀さんも含め懇談會を持つて賃銀値上と米獲得について相談しよう。**勞働**者の集會は勿論、お内儀さんもどうしても賃銀を値上させなければやつてゆけぬ事を話に出かけよう。之からは家族迄團結して鬪ふ外には救濟の道はないのだ。

# 赤旗の讀めぬ讀者から

# ××町長屋から

## 代筆して貰つて

### 婦人讀者

**近頃**は不景氣だからと私の亭主は×××の仕事を八年もやつてゐました。月給もふへてゐて良い筈でしたが今年になつては二度しか給料をくれません。四月から六月末迄は一文もくれずに盆のボーナスだと三十圓程よこしたが、選擧の時夜[illegible]はずに散々只使ひしてその擧句に病氣になつたら一文の手當もくれず首にして了つた。こんな法があるか。一文の貯えもなく失業した病氣の夫を抱へ學校兒童を頭に四人の子供それに下は二つの乳呑子でどうしたらいゝでせう。三十圓などは四ケ月の給料なしの爲に忽ち消えて失つた。町長は云ひました「ボーナスはいざといふ時の爲の積立金だ。その不心得の爲困らねばならぬのだ。少しは愼め、貧乏をわざとしてるのだ。」と女房の私迄叱りつけました。畜生覺えゐろ。

**町長**は町から模範町長とあがめられ慈悲深い社會事業家だと賞められてゐますが、奴は方面委員を丸め、自分の子分手下に米をわけてやり本當に困つてゐる者に一粒もくれません、選擧の時は上の人に取入つて大金を儲け、こんな泥棒が私達を集め演說にこう云ひました。「此處は貰子殺などで全國から侮蔑の目を向けられてゐるこの汚名を戰死者の數で以て濟めよ。この人間で屍の山を築け」と。何だ、貧乏人をごまかし苦しめ、擧句の果は戰爭に出し束にして殺さうといふのか。だがまだ皆はこの事をよく知りません。だから私はこの事を皆にあばいてやります。

[illegible]

**米が**ほしい、夫を戰爭にやらせたくないのですから、百人でも千人でも集つて來るに決つてゐます。大勢で米をよこせ町長をのめせと言つて奴の家を襲つてやります。この間聞いた三河島の人達は勇敢にデカイ事をしかしました。私達××も三河島に負けず政府の米を只で皆私達に分配しろ、戰爭には反對だ、押かけ町長はじめお巡りの足も腰も立たぬ樣にのめしてやり米や味噌を私達の手に入れ樣と思つてゐる。長屋[illegible]が集まつて行く訳です。

**私は**字が讀めないから一人では「赤旗」は讀めません。ですが聞いてゐると成程と思ひます。皆贊成です。だから私は「赤旗」の讀者です。長屋のお内儀さんは誰でも貧乏し働いてゐるんですから「赤旗」に贊成すると思ひます。だからどんどん讀者を殖やさうと思つてゐます。

これから××さんに書いて貰つて又通信します。

# 夜中まで强制殘業一日十七時間

### 高橋とし子

私の職場は三百五十人ゐる化學工場だ、その中で女が五十人。小學校を出た翌日から來た十三、四五才の男女が多い。朝七時から午後四時迄九時間じ、男が四十五錢女四十錢、親方は受取だ。少年工は親方より一時間早く來て親方の爲に仕度をしておき夕方は六時迄こき使はれる。私達女は十分早く門を入らねばならぬ、そして女に夜中の十二時迄殘業をやらせ、皆[illegible]の人にきかれたら殘業はしてゐないと言つてくれといふ。然も其殘業の歩は九時間勞働なのに一時間につき四錢四厘の筈なのに一割にし四錢しか呉れぬ。この四厘迄奴等は削りとつてゐるのだ。この事を友達に話したらそれでも殘業のあつた方が皆喜ぶ。同じ人ばかり殘業をやるとねたまれるといふ。安い日給でやつて行けぬからだ。七十錢で入つて八年間働いて今八十五錢といふ人がゐる。一年に一錢二厘ばかり上つたわけだ。皆勤手當にしても三月に四日分で一時間でも遲刻するとフイだから病氣でも我慢して來る。工場主の細君は毎日事務所に出しやばつて藥や繃帶まで呉れる邪魔をする。其繃帶だつて工場主のフンドシの古ぢやないか。

この苦しい中で總同盟に三十錢の組合費を出してゐる者が三十人ゐるが、總同盟がしてくれるのはウスッペラな「勞働婦人」一冊で後よしらん顔此頃はそれもなく皆組合なんか無い方がいゝと言つてゐる。

# 「主婦の友」の代りに「赤旗」婦人欄を全女工の手に

### 一女工

『夏の料理三百種』なんて言ふからさぞかし役に立つと思つたら、味の素だのトマトケチヤップ、又はバターとか言つた樣に私達の臺所にない物ばつかりだ。おまけに二十分とろ火で煮るとか手間のかゝる神經衰弱になりさうな小面倒な事ばつかり書いてある。

それに肉や魚がうんとなければうまくない。一人前二錢か三錢でクラフク喰へるうまい物といふのは一つもない。日給五十錢そこ〳〵の私達に主婦の友に出た一つの料理も作れぬ。それにアッパッパだつてあり合せの古布で作れる樣[illegible]のは書いてない。

主婦の友は門のある家に住ひ、香水の香ひのした「奥樣」の讀む雜誌だ。私達は赤旗婦人欄を完全に私達の讀物にし私達の生活でかためやう。主婦の友を讀んでゐた女工さんに私達の生活にピッタリ來る赤旗婦人欄を讀ませよう。全女工は女工の讀物をどんなにほしがつてゐるか。赤旗婦人欄をどんな文化の遅れた長屋の隅から隅までの女の人達にも面白く讀める樣にして、主婦の友はじめブル雜誌の影響下から赤旗婦人欄の影響下に取戻して行かう。

（編輯局）あなたの言ふ事は全く正しい。安くて滋養になる料理、簡單な着物等、安い便利な暮しかたを考へついたら又今迄一人で丁寧してゐる事があつたら婦人欄へ通して全國の姉妹に教へて呉れ。

# 婦人欄を敵の手から守らう

婦人欄は月二回發行の筈であつたのに第一號が出ただけで、其後皆さんの手に渡らなかつた。第一號は不充分であつたにも拘らず職場の皆さんを非常に喜ばせ、熱心に支持してくれ、通信を山程送つてくれた。編輯局は早速皆さんの通信をのせて第二號を印刷するばかりだつた。それだのに憎むべき敵は印刷局を襲撃して、印刷局の同志と共に[illegible]婦人欄の印刷能力をも奪つて三度迄婦人欄の發行を阻止した。やつと今日大變後れたが一號より何層倍もいゝ婦人欄を皆さんの手に屆ける。又今後編輯局で責任をもつて月二回發行をかたく守る。印刷局がやられた場合にもガリ版にしてもやります。又山程送つてくれた長屋から職場からの通信は必ずのせて行く。だから今後もどしどし送つて下さい。尙皆さんも月二回發行を守り、四回にも五回にも發展させる爲に基金鬪爭を起して婦人欄を守れ！

## 天皇・資本家・地主を倒して
# 社會主義建設に進む
## ソヴエート同盟の婦人

**婦人赤色管理者**　一九三二年に三二萬九千人の婦人勞働者がソヴエート同盟の勞働學校と技術學校に學んだ。その學生はそうした學校の全學生の四割七分を占めてゐる。

**婦人の地位は**　社會主義社會の生活では男子と全く同等だ。法律の上でも社會の實際でも、又社會生活の基礎を形づくる生產の上でも男子と婦人との間に何も差別を置かない。勞働に於て凡ての職業、凡ての生產部門でも學校、役所、全產業、トラスト、シンヂケートの指導的地位に於ても、國家政府の官吏として、一切婦人は男子と同等の權利を持ち、同等の義務を持つてゐる。全生產で、最高の原則「同一勞働には同一賃銀」が支配してゐる。

### 我らは新しき世界を建設す

五ケ年計劃の大事業の一つドニエプル河の
大堰建設に働く婦人共產黨員

**從來**　婦人の負擔となり、婦人を家庭の奴隷として縛つてゐた家事の一切（料理、洗濯、裁縫、育兒等）の煩ひは益々社會的な特殊施設にとつて代られ、これでもつて婦人は男子と同樣に家庭奴隷から解放され全く完全に社會の公然たる生活に參加する事ができる。一九二八年から二九年迄だけで、ソヴエート同盟では、授乳兒、母性保護、幼稚園、遊園地に七億圓も支出した。

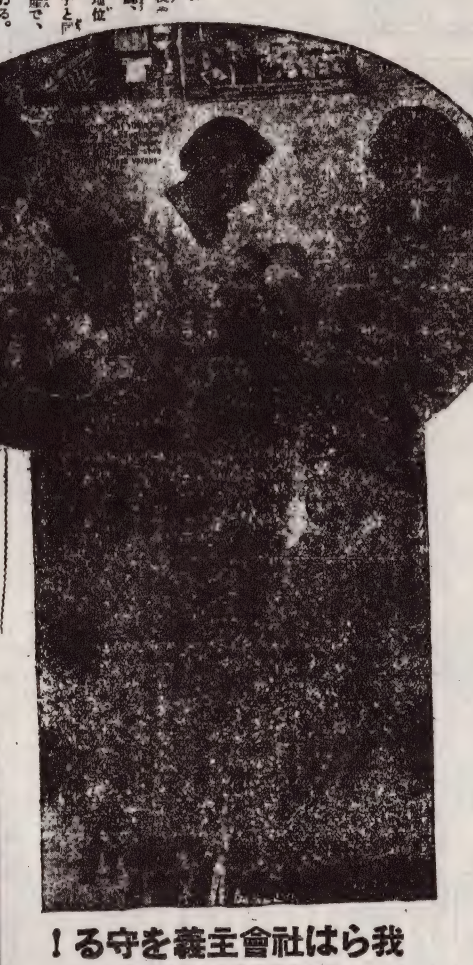
姙產婦保險支出費（被保險者一人に對する一年）

| | |
|---|---|
| イギリス | 一、〇七円 |
| チエツコスロバキヤ | 一、四〇 |
| ノルウエー | 一、五一 |
| ハンガリー | 一、五九 |
| ドイツ | 二、〇四 |
| ソヴエート同盟 | 九、三四 |

封建的君主と民族的抑壓か
ら解放されたウズベキスタ
ン婦人（中央アジア）

**婦人航空士**

婦人はどんな職業にもつける。
保健、教育事業（醫者教師等）
で今日に婦人の方が多い。



### 我らは社會主義を守る！

婦人共產黨員メーデーの行進

### 我らは新しき生命を創造す！

共同經營農場の婦人
トラクター運轉手

太陽、運動、生活の
歡喜を社會主義
は婦人にもたらした

### 一ケ月の賃銀最低百十五圓
### 社會主義國の婦人勞働者

一九一七年の十一月の革命で勞働者農民が、がつちりと團結して、思ひ切りうまい汁を吸つてゐたツアー（ロシアの天皇のこと）の政府を倒してソヴエート政府（勞働者農民自身の代表が相談して政治をとる政府）を打立てゝから十五年、勞働者農民の生活は地獄から極樂程よくなつた。働いてとる金の全部が勞働者のものになるからだ。ソヴエート同盟の婦人勞働者の狀態を話すとなると先づ男子婦人と區別せず勞働者全體の事を話さねばならぬ。何故かといへば婦人は男子と全く同じ狀態なのだから。

**▲賃銀は**　產業別で違ふが、熟練勞働者、未熟練勞働者の最低賃銀の平均が一ケ月百十五圓で、重工業では二百圓から二百五十圓とつてゐる勞働者もある。（勿論、男も、女も）なぜこんなにいゝかといへば中間で搾取する資本家がゐないから働いてとつた金の全部が勞働者のものになるからだ。尙賃銀の一部は勞働者だけのいろんな文化施設や病院や託兒所を造る爲に政府でとつておく。

**▲勞働時間は**　それで十三時間も十四時間も働くのではない。規則としては八時間だが、勞働者が一生けんめい働いて能率を上げて來たから都市の大概の工場が七時間制になつた。規則を破つても私達婦人に夜中迄徹夜業をさせる日本とは全く逆だ。それに十八歲にならない少年勞働者には六時間制がかたく守られてゐる。又四日働いて有給で一日休む。勞働時間は短くなるし、產業は發展するから失業者など一人もゐない。どんどん各產業へ勞働者を吸收して行く。

**▲婦人は**　男子と全く同じ條件で、（時間も賃銀も）働いてゐるが、只產前產後には各八週間も有給で休める。又給料の一部を積立てゝおいたから病院でお產がたゞでできるし、子供が生れてから九ケ月間牛乳がたゞで貰へる。小兒の保護所があり、母の保養所託兒所の設備が完全に設けられてゐる。だから小兒の死亡率はツアー時代に比べて五〇パーセントも減つた。其他今迄婦人の文化を遲らせる元であつた料理洗濯、育兒等は共同食堂、洗濯場、託兒所等が代つてくれたので婦人は安心して働ける樣になつた。社會主義社會ソヴエートの婦人勞働者は他人にコキ使はれるのでなしに自分自身の新しい世界を造る主人公として輝きに充ちて、勞働に突進してゐる。

**▲暑い濁つた**　不衞生な工場で私達の身を喰ふ樣な機械の前で、十三時間、十四時間の仕事に疲れはてゝ、さうしてこの樣な狀態を思ひ浮べたら全く夢か極樂だ。だが皆さん、この狀態は夢ではない、極樂ではない。日本海を一つへだてた地球上の六分の一を占めてゐるソヴエート同盟の實際だ。であるばかりではない、皆さんの團結の力の中にあるのだ、皆さんの腕にある。さうだ、天皇制を倒し、資本家を倒したその向ふにあるのだ。早く私達もソヴエートの婦人の樣な生活ができる樣に職場から長屋から固く結束して立たうぢやないか。

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【定價一部三錢】

### 滿洲掠奪戰爭一周年記念日の反戰ストライキ・デモを準備せよ！

滿洲掠奪戰爭が日本帝國主義の手によつて開始されてから一ケ年が經過した。この一ケ年間、彼等は滿洲を實質上の完全な植民地としパルチザン鬪爭を絶え間なく砲撃してゐるばかりではない。この一年間彼は鐵道を建設し、軍港を構築し大部隊の增兵を行ひ、更に滿洲とシベリアに於ける白衞軍の反革命的暴動を使嗾し、新しいより大きな戰爭特にソヴエート干涉戰爭を準備し絶える事のない戰爭挑發を組織して居る。彼は最近に到つて張學良の勢力を完全に驅逐する爲めに熱河攻撃を開始したが之は北支一帶を占領する事とそれにより對ソ干涉の戰略地點を確保する爲めに他ならぬ。

かくして軍事的帝國主義的天皇制の强盜共は來る可き彼等の「一周年記念大祝典」を只滿洲と中國に於ける掠奪的反革命的軍事行動の擴大とソヴエート同盟に對する干涉戰爭の熱病的準備の爲めに記念せんとしてゐる。彼等はかくてこの「祝祭日」に大がかりな愛國主義的な國民動員を計畫してゐる。

**だが同志諸君！**

日本帝國主義の絶えざる掠奪的、反革命的軍事行動の一ケ年は同時に又それに敵對する中國勤勞者の革命的鬪爭の巨大な昂揚の一ケ年であつた。見よ！奉天が占領された一ケ年後の今日、數千のパルチザン隊は追擊砲を以て奉天を攻擊しつゝあるではないか。日本に於ても帝國主義戰爭は決して階級鬪爭を沈滯せしめなかつたばかりでなく、階級鬪爭をより擴大し發展させてゐる。勞働者農民大衆の間にある反帝國主義戰爭の雰圍氣を强め戰線並に內地の兵士間に絶えざる動搖をひき起して居る。

我々は九月十八日の反動的愛國主義的國民動員に反對しこの日多數の勞働者農民兵士を帝國主義戰爭の反對のために動員しなければならぬ。このために一切の精力的準備が即時開始されねばならぬ。今日から帝國主義戰爭に反對して鬪爭するための特別の精力的な宣傳煽動を開始し、當日に於ける反戰ストライキ、サボタアジユ、集會、街頭デモを準備しなければならぬ。大衆の中に鬪爭の中に共產主義の反戰スローガンを持ち込み、合法性の利用による廣汎な大衆宣傳を行ひ、兵士と靑年大衆への特別の働きかけを行はねばならぬ。

中國からの即時撤兵のために、中國の完全なる獨立のために、中國革命の擁護の爲に、帝國主義戰爭反對のために、ソヴエート同盟擁護のために、軍事的天皇制の打倒のために、今から直ちに全心的な不屈不撓の活動にうつれ！

### 滿鐵沿線に關東軍增兵を要求

最近の勞農パルチザン軍の革命的活動を口實として關東軍は又も陸軍省に對して大部隊の增兵を要求して來た。

### 九月十八日
### 戰爭開始一周年を記念する天皇政府・軍部
#### 新たなる戰線の擴大對ソ干涉に向つて

九月十八日、天皇政府軍部はこの日を掠奪戰爭開始一周年記念日として熱病的な戰備の施行、國民總動員の只中に新たなる戰線の擴大と對ソ干涉戰爭への集中的煽動デーとして種々の催しを計畫してゐる。

一、「慰靈祭」靖國神社で各愛國主義的反動團體參加の下に擧行する。

一、記念會、日比谷で、掠奪戰爭を開始した現地の發頭人であり、一年に亙つて滿蒙勤勞者大衆に砲擊を加へ、對ソ挑戰行動を指揮した司令官本庄を迎へて「國民歡迎會」を行ふ。

一、學生記念會、學生一萬數千名を二重橋前に集めて愛國主義的宣傳を行ひ、九段まで示威行進をやる。

その他東京放送局は奉天と連絡してかの九月十八日、日本軍隊自身の手による計畫的挑戰行動として世界周知の滿鐵爆破事件を、支那の暴戾の强盜的常套語を以て再び宣傳する。等々。

### 愛國主義宣傳に國社黨狂奔する

國社黨大阪自動車從業員組合、こんど「日本愛國自働車報國勇敢隊」を組織すると稱して全國の自動車交通營業者並にこれに從事する勞働者に働きかけてゐる。軍部が積極的に援助を與へてゐることは勿論だ。今秋の陸軍大演習に參する爲に獻納式は來る滿洲事變一周年前後を期して行ふ豫定。勞働者の味方面をした國粹的反動的天皇主義者の愛國主義的煽動は直接對ソ干涉を目がけて進められてゐる。

### 對ソ干涉の假面「獨立」滿洲國承認迫る！
### 十三日と略確定

日本帝國主義は滿洲國承認によつて、干涉と戰爭のための傀儡滿洲國の獨立の假面を完成しようとしてゐる。駐滿特派全權武官の渡滿により、「承認」問題は著るしく進行しそれは「滿洲問題」に關する聯盟調査團最終報告が聯盟理事會に提出され、關係各帝國主義者に回付される今月中旬以前に承認が實行されようとしてゐる。ブルジョア新聞の報導によればこの十三日前後に實現するだらう。聯盟と列强の承認反對の態度は日本帝國主義の冒險家共を益々「强硬」とするのみだ。

日本帝國主義はその侵略が露骨であればあるだけ、對ソ干涉と中國革命攻擊の野望が强ければ强いだけ、勤勞大衆の反抗を抑へるための掛引に訴へざるを得ない。承認は滿洲國を獨立なりとするこの掛引の最後的仕上げだ。調査團勸告や聯盟がこれに「反對」の態度を示してゐるのは第一に中國に於ける諸帝國主義の地位を脅威する事に對して警告するためであり、第二に露骨な侵略の公認を意味する承認が却つて中國の民族革命運動を激發し各帝國主義の地位を脅かすのを恐れてゐるからにすぎぬ。實にこれらすべては、日本の戰爭準備がソヴエート同盟に向けられてゐる限り、列强が「承認」のかげで行はれる干涉に反對するものでない事を表明してゐる。「承認」に對して最も積極的に反對する米帝國主義も、これによつて日本の攻擊を北支から斥けソ同盟へ向けて强めさせ、日ソ兩國の弱まるを待つてこれを征服し、ヂウリンせんとの腹からなのだ。

### 議會の王座に座つた率勢米價
#### 政府と政友會の駈引

「救濟」豫算の欺瞞的內容が明瞭になるにつれ臨時議會に對する勞働者農民の所信と反感が昂つて來てゐる。狼狽した政府は多數黨政友會と協同して巧妙な芝居を打つた。米穀法改正案に於ける率勢米價改廢問題、明糖事件、拓相不信任問題等々が一連の筋書として其の爲に利用された。米「救濟」を要求する勤勞者大衆の叫びと何等の關係も持たぬこれらの問題はその中に或は露骨な地主的利益を示し（率勢米價問題）、或はブルジョア地主的天皇の官僚及び「財閥」の腐敗を利用してこれらに反感を持つ小ブル大衆を引き寄せ自らの反動的基礎を固める國粹主義者に策動の餌を與へつゝ（明糖事件、拓相問責問題）今議會の中心問題であるかの如き見せかけに成功してゐる。

### 僞瞞的「救濟」豫算衆議院を通過

三十一日衆議院本會議に於て僞瞞的「救濟」豫算案は通過した。政友、民政、國同の贊成演說は「相當の缺陷はあるが、拙速を尊ぶから贊成する」と云ふ點で總て一致してゐる。社大黨龜井はこの程度の救濟では欺瞞の役に立たぬとして「返上論」（駈引を行つた。

### 警官六百名に守られる天皇議會

議會內外は六百の武裝警官によつて嚴重な警戒網が張られ、通行禁止と不審訊問の半戒嚴下の狀態である。入場者には四ケ所に關所を設けて鉛筆マッチの類すら禁じてゐる。

地方ではさきの警察部長會議及び特高課長會議で決定した徹底的抑壓方針に基いて、御用團體たる農會、町村長會の如きを除いて集會は悉く解散を命ぜられ、署名運動さへ禁止同樣の有樣だ。齋藤政府は口に「自力更生」を唱へつゝ、議會に對する救濟要求を通じて急速に高まりつゝある大衆鬪爭に流血の抑壓を與へ、勞働者農民の階級鬪爭に對する天皇制の軍事的警察的テロルを强化してゐるのだ。

### 警視廳には決死警備隊

警官動員方法を幾度か再編成しつゝあつた警視廳はこんど決死警備隊を編成した。これは勞働者農民の恨みの血潮に染つてゐる例の「新選組」の中から數十名を選んで武裝させ、每夜交代で警視廳に待機して必要時に出動するものである。

### ソヴエート攻擊用の新式飛行機製作さる

陸軍航空本部は一ケ年に亙る研究の結果專らソヴエート攻擊用として九二式偵察機を考案した。この新銳機は高等飛行も自由自在で半ば戰鬪機の性能も備へてゐる。さきに採用された九二式戰鬪機、八八式偵察機が主として强大な空軍を持つアメリカ帝國主義を目標とするのに對し、これは飛行機のない滿蒙パルチザン軍や比較的に航空勢力の弱い中華ソヴエート及びソヴエート同盟攻擊に向けられるやうに出來てゐる。

### ロシア型車輪をカナダから購入

ニューヨークのアソシエーテッド・プレス紙の五月一日號は、日本がアメリカとカナダから十萬トンの鐵を輸入した旨を傳へたが、その大部分はロシア型軌道にあてはまる鐵道車輪だつた。帝制ロシアが註文して十月革命のため引渡し不能となつた品を、日本帝國主義は對ソ干涉のために輸入したのだ。

### 對日輸出軍需品の價格說明を拒否

イギリス貿易局長コルヴイールは、六月一日の下院で過去半年間に日本へ向けて輸出された軍需品の種類と價格を示せとの質問に對し、價格を示すことは出來ないと答へた。コルヴイールの說明で見ると對日輸出軍需品は、

昨年十一月――彈藥筒十萬箇　機關銃六挺、測量器その他六。

十二月――小銃及び機關銃備品四千箇。

本年一月――機關銃豫備品六種。

二月――航空隊用機械設備二十、機關銃百二十九挺、飛行機用機關銃八、輕裝甲車六、機關銃彈三百二十三萬五千發。

三月――飛行機砲二、機關銃十挺、機銃彈二百七十五萬發。

四月――機關銃一、空軍用砲彈裝置四、輕砲發射裝置二百五十。この數字が實際よりずつと小さいものであることはいふまでもない。

### 調査團報告
#### 日本の對ソ干涉を支持

調査團の報告書は九月一日完成した。決定を見た結論は日本の侵略と對ソ干涉とを臆面もなく支持するものだ。（一）日支紛爭の解決は日支兩當事國間で解決し、聯盟はその交涉の經過と結果とを監視する。（二）滿洲國の獨立は支那本部よりの滿洲人民の獨立運動より起されたもので、日本帝國主義の侵略によるものではない。

「滿洲國」が日本帝國主義の傀儡である事を否定し、滿洲占領の解決を天皇制の侵略的帝國主義と裏切的國民黨に委ねたこの報告の討論に於ても日本帝國主義の干涉同盟者、佛帝國主義の代表クローデルは、最も積極的に日本を支持して、米のマッコイに反對し英のリットン誘引に努めたのだ。干涉戰爭を實に切迫させる帝國主義間の對立は討論中にも露骨に現れた。

### 戰爭抑壓政策の支持
#### 國粹主義者社會ファシストの議會「鬪爭」

社大黨社會ファシスト共は今議會に於て最も恥知らずな駈引によつて天皇制獨裁の良き支柱たる役割を曝露させてゐる豫算案が世界大戰爭殊に對ソ干涉の準備そのものであることを追究した者は一人もなかつた。反對に彼等は皆「農民の爲め」と稱して救濟に名を借る戰爭豫算、欺瞞的「救濟」豫算を鵜呑みにしたのである。

杉山元治郎は地主銀行救濟の不動產金融に就いて、その本質をあばくどころか却つて地價の値下りの甚しい今日二割の國家補償では不充分だ。もつと收奪しろ銀行に與へよと政府を嗾けた。公然たる國粹主義的反動に轉向した松谷與二郎は、戰爭豫算を早く通過させろと言ふのみで欺瞞的「救濟」に付ては一言半句も「言ふ」ことを忘れてゐる。

### 出戰兵士はまだ冬服で炎天下を追ひまはされてゐる

（駐滿兵士通信員發）滿洲の夏は冬期に二千名近い凍傷患者を出した程の極寒にひきかへ、內地では想像もつかぬ暑さで百度を越すことも珍しくない。然も出戰兵士はまだ冬服を着たまゝである。蒸すやうな暑さの中を綿の入つた重い冬服を着て、泥濘の中を戰爭に追ひ廻されるところは正にこの世の地獄だ。その理由として陸軍省は夜の毛布を節約する爲めだと强辯してゐる。全國の勤勞大衆から强制的に徵收した慰問金はどこへやつたか。國防基金五百萬圓が國同や國粹黨の活動費や社會ファシストの買收費に當てられてゐると云ふ噂はかなり廣く信ぜられてゐる事實だ。兵士は炎天下の冬服と夜具なしのゴロ寢それにひきかへ將校共は輕い夏服に夜は毛布を深々とかぶつて女を抱いて寢る。これが「名譽ある皇軍」のやり方だ。

黨建設者　定價一部十錢

赤旗パンフレット第二十九輯
兵士諸君に與ふ　定價一部二錢

# ソヴエート友の會日本支部創立されん

## 「十月革命記念日目指し俺達の代表を派遣せよ！」

舊ソヴエート友の會の改稱以來、七月頃から「友の會」國際委員會の手紙に促され、勞働者農民の眞の「ソヴエート友の會」の創立に努力中であつた舊友の會の積極的分子建設のソヴエート同盟社、各勞農團體は、排同、東交、郊友會、市從、東電、總評、全農全會、日消、勞救、文聯、産勞、その他個人の支持を得て、八月廿二日建築會館に發起人會を開き、議長加藤勘十（排同）書記國部、泉の下に創立を協議し、九月上旬發會を決定した。

友の會は雜誌、ニュース、パンフレットを發行する外大衆的集會を催ほし、來るべき十月革命十五周年に當つては、國際委員會の檄に應じて鑛山、金屬、化學、船舶、纖維、農民等から勞農代表を選出派遣する筈だ。

勞働者農民は「ソヴエート友の會」へ入り、社會主義建設を支持し、干渉から護れ！十月革命紀念日を目指し、經營農村、兵營から代表者を選出して派遣せよ！

★ソヴエートの友の會に入れ！★

讀め！「ソヴエートの友」（日ソ文化協會機關誌）

「今日のソヴエート・ロシア」（ソヴエート友の會アメリカ支部機關誌）

## ソヴエート友の會國際委員會から日本勞働者農民へ

**日本の勞働者農民諸君！**一九三二年十一月はロシアに於てツアーリズムが打倒され、大地主、工場主が放逐され、そして勞働者農民がソヴエートに依つて自分自身を治める國家が樹立された十五周年に當つてゐる……世界の他の部分では勞働者と農民は失業し、更に窮乏と貧困の中に陷つてゐるに反して、ソヴエート同盟では、年々生産は增加し、農業は繁榮し、一切の人民は仕事と、文化的向上を速に遂げ得る無限の可能性を持つてゐるのである。

**全世界の勞働者農民は數年來**感激を以てこの樣なソヴエート同盟の發展に注目してゐる。歐米の勤勞者は彼等が工場、農村で選ぶ數百の代表者をソヴエート同盟へ派遣した。之等の代表者達は歸國後、社會主義的建設の新しい進展に就て報告する。五年前一千名に達する諸國の代表者がモスコーで「**ソヴエート友の會**」の組織を決議した。……

本會は代表者のソヴエート同盟入國を組織し、又集會、講演等を通じて大衆に社會主義的建設の發展を知らせる事を任務とする。又本會は廣く大衆を組織し、その援助に依つて、資本主義列強のソヴエート同盟に對する**戰爭を阻止**せんとする。

署名の本會各支部は日本の勞働者農民諸君に對し吾々の例に倣はん事を提議する。吾々は日本でも、働く大衆がソヴエート同盟に於ける社會主義的建設を感激を以て注視しつゝある事を知つてゐる。諸君も解放を渴望し、そしてソヴエート同盟の兄弟から彼等がよりよい新社會建設のためにどうして自由を戰ひ取つたかを學ばうとしてゐる。**諸君は**一切の事實を知りたがつてゐる。何故なら諸君の國では對ソ干渉戰爭のために暗黑の權力が活躍してゐるのだから。ソヴエート同盟に來て社會主義的建設を學び且吾々の代表が歸り來如何に行動しつゝあるかを諸君に報告する代表者を經營、工場、農村で選べ！

ソヴエート同盟の勞働組合は今年も亦諸國の勞働者農民が來る十一月、社會主義革命の十五周年紀念日を目指してソヴエート同盟に來る可き代表者を派遣する樣に勸誘してゐる。

ソヴエート友の會を日本にも組織せよ。日本の働く大衆に對し常に社會主義的建設の狀態を説明する組織を創り出せ。ソヴエート同盟攻擊戰爭に反對せんとする一切の勞働者、農民勤勞知識階級を結集せよ。

**吾々**は諸君の代表が來る十一月勞働者農民の國に來て國際ソヴエート友の會の各支部と共に日本支部がその挨拶を行ひ得る事を希望する。

一九三二年六月二十一日

**ソヴエート友の會**
國際委員會
**アルベルト・インクピン**
ドイツ支部　カー・ベッカー
フランス支部　オーベール
イギリス支部　ブラウン
合衆國支部　シユラー
チエツコスロヴァキア支部　ト・スメラール

## 舊ソヴエート友の會 日ソ文化協會と改稱

昨年の秋成立した「ソヴエート友の會」は本來、日ソの單なる文化連絡の機關として文學者、ロシア事情研究者等の小ブルジョア的インテリゲンチャのグループから組織されたものであり、勞働者農民の大衆組織たる眞の「ソヴエート友の會」ではなかつたが今度勞働者農民の眞のソヴエート友の會が創立されるに先立つて、この「ソヴエート友の會」はその活動を批判され自ら日ソ文化協會と改めた。

## 記念事業に參加せよ！

### 「赤旗」第百號を記念せよ!!

「赤旗」第百號は十月五日の日付を以て間もなく發行される。我々は全讀者と共に黨中央機關紙のこの輝やかしい達成を記念する爲に次の事項に付て提議する。

一、特別通信の募集

**イ、赤旗カンパ**の經驗と第三期カムパ（八・一——十一月七日、中心スローガンは三日刊へ！）の新らしい計畫

**ロ、「新テーゼ」**を如何に理解し實踐したか？

**ハ、黨經營細胞**の擴大或は工場獲得の勝れた經驗

**ニ、反戰鬪爭**の組織に成功した經驗。

**ホ、死刑反對釋放要求**鬪爭を大衆（特に企業內）の中に如何に持ち込み、かつ組織してゐるか

**ヘ、勞働組合**共産青年同盟、モップル反帝同盟、その他の大衆團體の大衆化の爲に成功した經驗

一、「赤旗」に對する批判註文の募集（特に企業內勞働者の大衆的意見を希望する）

一、第百號を記念する小說、漫畫の募集（長短、大小を問はず）

**★原稿締切　九月二十五日**

我々は應募原稿の中から優秀なものを選擇して「赤旗」第百號紙上に發表する。

赤旗編輯局

# 判決日切迫す！

## 敵の不意討に備へて死刑重刑反對運動を強めよ

吾が黨員への死刑無期一千年の重刑の求刑に對して全勞農大衆の間に起された憤激と釋放運動に狼狽した天皇政府は、大衆のこの鬪爭に彈壓を加へると同時に、判決を不意討に下してこの極刑を貫徹しようとしてゐる。天皇及び資本家地主の階級裁判による判決は、當初既報通り、十月下旬若くは十一月上旬に行はれる筈であつたが、最近敵はこれを急に繰上げて九月上旬に行ふため、祕かに準備を整へてゐる。判決は突如として何時行はれるかもはかり難い程に切迫してゐるのだ。敵は吾々の警戒の隙をねらつてゐる。

この敵の不意討の戰術に抗して共産主義者を死刑、重刑から守るためには、工場農村に眞に大衆的な死刑重刑反對鬪爭委員會を結成し、これを中心として廣汎な政治的社會的運動を起し、階級裁判による共産主義者の處刑反對の燃えざる焔を全國に燃え上らせねばならぬ。死刑重刑反對鬪爭委員會の結成を見た企業、農村に於ても、然らざるものに於ても共産主義者の處刑反對、即時無罪釋放のための運動を舊に百倍した精力で鬪へ！

**訂正** 第九十二號記事「國際青年デーを準備する共産青年同盟」は同盟の一指導的同志によつて書かれた「九・四國際青年デーの準備活動について」なる論文であり題名は編輯局の變更したものであるが、印刷の不注意により「一同盟員」なる署名を脱漏した事を記し訂正文とする。

**讀め！**
**第三回全國大會報告書**
**出來！**
（定價二十錢百頁）
申込所牛込區富久町一二八
**日本赤色救援會**

# 工場農村から殺到する憤激の嵐！

## 決議

日本共産黨關西地方書記局は關西地方の全勤勞大衆を代表して、去る七月五日東京地方裁判所にて行はれた同志佐野、三田村以下の共産黨員に對する死刑、無期、一〇二三年の懲役の求刑に反對して斷乎として抗議す。同志佐野以下の共産黨員は、勞働者、農民、兵士の利益のために最も頑強に鬪つた階級的戰士であり、社會主義社會實現による人類の一歩前進のために鬪つた偉大な革命家である。同志たちはいかなる意味からするも斷じて犯罪人ではない。むしろ犯罪人は一握りの資本家地主共の利益のために大衆の生活を破壞し、言語に絶する政治的反動支配を行ひ、幾萬の人間の大量的虐殺を組織しつゝある天皇自身である。我々はこの饑餓、失業、戰爭の張本人たる天皇こそ勞働者農民兵士の革命裁判の前に置かるべきものであると考へる。

同志三田村の死刑反對！
同志佐野、市川、鍋山の無期懲役反對！
總計一〇二三年の懲役反對！
天皇の階級裁判反對！
共産黨員の即時無罪釋放！
白色テロル反對！
政治的反動の張本人・天皇を倒せ！

右決議す
一九三二、七、三一

國際共産黨日本支部　日本共産黨
關西地方書記局

## 要求

（前略）芝浦の失業者は資本家地主の階級裁判による檢事の極刑求刑に絶對反對する許りでなく、裁判長に次の如く要求せん事を可決した。宮城裁判長は俺達のこの要求を即時實行され度い。若し實行しないならば俺達は釋放出來るまで鬪ふとの決意を同時に示すものである。

★帝國主義戰爭絶對反對！

## 決議

★中國革命、ソヴエート同盟の擁護！
★共産黨員に求刑する極刑絶對反對！
★共産黨員を始めとする一切の階級的政治犯人の即時無罪釋放！
★治安維持法の即時撤廢！

一九三二年七月廿四日
芝浦ポンプ現場にて
芝浦紹介所勞働者懇談會

## 決議文

共産黨員に對する死刑、無期一千年の極刑は絶對反對だ。我々の出身職場四谷郵便局はこの三ケ年餘の中に失業者三十名を越えて居り、缺員の補充は殆んど行はれずにゐると聞く。このため勞働時間は長くなり、勞働は強化され、その上收入は低下し、從業員の生活は益々苦しくなつてゐるのだ。

それのみならず遞信當局の一萬五千大量首切り政策は全從業員の頭上にのしかゝつてゐるのだ。こんな狀態を根本的に解決するための正しい政策を示し身を以て我々を指導し、鬪ひぬく事の出來る者は共産黨をおいて斷じてないといふ事を今や我々は確信するものだ。全勤勞大衆を犧牲とする新らしい戰爭を前にして、眞に俺たちの味方であるところの共産黨員に對する極刑は、ブルジョア共の魂膽を露骨に示すものだ。俺達は共産黨員の即時無罪釋放を斷乎として要求する。

右決議す。

四谷局失業者有志

## 決議書

一、共産黨に對する死刑、無期、一切の階級的裁判絶對反對！
一、共産黨員の即時釋放！
一、共産黨員に對する檢擧拷問反對！

右決議す

大阪
××鐵工所從業員有志
××ナツト從業員有志
××製作所從業員有志

## ひどい賃銀の所へ物價は暴騰！

# 賃銀を上げろ！

## 職場大會、工代會議を開き賃銀値上の要求を出せ！

無手當殘業、勞働時間延長、本工を臨時工に代へるといふやうな方法で賃銀は下げられて、苦しい軍需品製造、危險な作業を徹夜でやらされてゐる。

**そこへ物價は暴騰だ。**米も反物もシャツも食糧品も一日一日と上げてゐる。之は二重三重の賃銀値下だ。資本家は忽ち、今迄減首—賃下—勞働強化—賃銀未拂でおいた勞働者に**平氣で仕事を強つてゐる。**之以下の賃銀低下と物價騰貴に我慢する事は乞食になるか餓死を意味する。

職場職場に集つて物價騰貴により賃銀値上を要求しよう。今迄のひどい低賃銀の値上を要求しよう。

首切中、又は**大量首切の迫つてゐる工場大企業**は尚更の事、二年の未拂賃銀で女工を首切りあわてゝ仕事を開始した纖維産業は勿論、凡ゆる産業凡ゆる大小工場に數**人數十人、全從業員の賃銀値上の要求の相談會職場大會**從業員大會を開いて、要求を出せ！

又各工場代表者による**工代會議**を開いて全工場共通の要求、軍需品製造による勞働條件惡化反對、賃銀値上しろの要求と鬪爭と相互の應援について相談せよ！

**この工代は就中大工場大企業を中心にして開かねばならぬ。**今迄の樣に中小工場に限つてはならない、殊に鬪爭を準備してゐる市電等を中心に工代を開け！之が強力な工代を開き得る所以だ。

**失業者**もこの物價騰貴に對し紹介所に賃銀値上を要求せよ！仕事を要求せよ！米よこせの鬪爭を更に擴大せよ！

我々は失業者に就業勞働者の賃銀値上鬪爭を支持させる爲めに活動しなければならぬ。就業勞働者の賃銀値上げの要求は失業者の利益であり、それぱかりでなく失業者が就業勞働者のこの攻勢的鬪爭を力強く支持し勞働者階級全體としての廣汎な根強い鬪爭として發展させる事がとりも直さず失業者の米をよこせ！仕事をよこせ！の鬪爭を成功させ得るものである事を實際に示さなければならぬ。

長屋、工場勞働者のおかみさんは殊にこの物價騰貴を痛切に感じてゐる。この賃銀値上の鬪爭について、家庭からもおかみさんの懇談會を開き、大に賃銀値上を要求させ、又米獲得鬪爭を擴大せよ！**おかみさんの代表をも工代會議に參加させ**物價騰貴による工場勞働者の生活を痛切に語らせ、どうしても賃銀値上をさせなければやつてゆけぬのだ、是非とも賃銀を値上しろ！と決議し、各工場に鬪爭を起せ！

## 工場軍事化と大量馘首

### 鐵道省、益々首切と勞働強化

#### 軍事公債九百萬圓負擔の爲

赤字に惱んでゐた鐵道省は、それを埋めるために國鐵從業員二萬人の解雇を秘密のうちにすゝめ、毎日平均五十人づゝ首切つてゐるが、今度滿洲、上海の戰爭に使つた費用のうち、九百萬圓負擔することゝなつた。減收減收でどうにもならないのにその上九百萬圓の負擔だ。これは當然國鐵從業員の首切り、勞働強化、賃下げ以外に方法はないのだ。その皮切りに上野驛邊は最近ヒドイスピードアップをやつてゐる

### 徳山燃料廠擴張

山口縣徳山町海軍燃料廠は鐵道線路北側の土地一萬坪を

### 爆彈貯藏

#### 日立製作所

（通信員）既報の通り日立製作所は大工場を設立し、假設して陸軍の飛行機用爆彈を製造してゐるが、陸軍では出來上つた爆彈全部を不合格と稱して更に新造を命じてゐる。會社は銷止の藥を抜つて倉庫に藏つてゐるが實際は之等のものも合格の規格に合つてゐるのださうだ。こうして會社は爆彈貯藏庫になつてゐるが、こうした事は餘程戰爭

### 高粱を

#### 薙拂ふ彈丸製造

××火藥では、陸軍と爆破部との共同作業で滿洲の高粱を薙ぎ拂ふ特殊の彈丸を夜業ぶつ通しで造つてゐる。

## 共同印刷、合併に

### 五百名の首切準備

（通信員）小石川の共同印刷は姉妹工場である金子、福山、五十嵐の三工場と合併する事になり今新館增築を急いでゐるが、本年の暮から來春にかけて工事完了を待つて三千人の從業員のうち、約五百人の首切りを計畫してゐる。先づその準備として近頃日本に二つとない精巧な印刷機械三臺と、紙をたゝむ立派な機械を買ひ込んだ。更に新館が出來次第もつと買ひ込む腹らしい。

そのため今從業員は首切りの不安にかられ、ストライキが頭にひらめき大きな鬪爭を起してゐる。

又會社では「太陽のない街」から工場まで、新川の廣い道路をつくらうと計畫をすゝめてゐる。そのため「太陽のない街」の二百軒以上の勞働者、失業者達は強制的な立退を命ぜられるであらう。長屋の人々は首切りと強制立退の話で持ち切り非常な不安にかられ、立退反對鬪爭とストライキ應援の準備やらとおかみさん達が先頭で非常にいきんでゐる。

## 遞信省

### 思想勞働係を獨立强化

遞信省では今度從業員の思想取締りのため、今まで監察課法規係の下にあつた思想勞働係を止し、名古屋、仙臺、廣島、熊本の四遞信局內に新に專官の思想取締專務四名を增設、之を首班とする思想勞働係をつくつた。これは恰度警察の特高課に相當するもので從業員の一切の動搖を壓殺せんとするものだ。

## 戰爭準備に

### 石油を賣らぬ

（通信員）神奈川の日本石油會社は近頃ちつとも石油を賣り出さずに倉庫といふ倉庫に一杯石油を積み上げてゐる。これは日本帝國主義の大切なソヴエート同盟干渉戰爭がいよいよ目の前に迫つて居り、戰爭になくてならない石油を貯え、ウント儲けようとする魂膽からである。

## 全協第一回中央委員會

### 九月中旬に延期

民主的に選出される全協中央委員の第一回會議は八月二十日前後に開く豫定であつたが、情勢下からの強力な準備の上に開く爲に再び九月中旬に延期された。

## これ以上の缺乏と飢餓へ追ひ込むか

# 物價益々騰貴す

## 米、味噌、醤油、砂糖は一二割から五割

## 賃銀は逆に低下してゐる

八月下旬以來勤勞者の日常生活品は猛烈な騰貴を演じてゐる。米、味噌、醤油、砂糖は一二割から五割、今後ますます騰貴する模樣にある。直接の原因は通貨膨脹、爲替値下がりが擧げられてゐるが、これこそブルジョア地主的天皇制強盜共の戰爭政策と關聯して資本主義日本の經濟危機を乘り切る爲の大衆的收奪だ。この猛烈な騰貴に反して、勞働賃銀はどしどし切下げられてゐる（東京の七月の勞賃は前月に比べて又もや一%二を低落した。（東京商工會議所調））大衆生活の缺乏と飢餓は愈々堪へ難いものにまで追ひつめられてゐる。

## 準備進む！市電スト

### 新谷車庫にスト委員會選出

新谷車庫では各組毎に五人のストライキ委員を各組の從業員會で選び、四十名のストライキ委員會を結成し、いつでも火蓋を切れるやうにしてゐる。

東交のダラ幹井澤等は「どうせ首切られる者が出るんだから一ケ月運轉手十圓五十錢、車掌十圓五十錢宛八、九、十の三ケ月積立て一人一ケ年半の給料分をやらう」と當局の出すべき首切り手當を從業員に負擔させその上始めから首切や犧牲者の出るのが當然なのだといふ態度に立つたので、左翼的從業員に徹底的にその本質を、バクロされたが從業員は「吾々は徹底的に鬪ひ一人の犧牲者も出さぬやうに鬪はねばならぬが、萬一の場合も考へて運轉手六圓五十錢、車掌四圓五十錢宛三ケ月積立て首切られた者に八ケ月やらう」といふ事になつた。

### 柳島車庫もスト委員會結成

柳島車庫では現在の支部役員は東交のダラ幹と尖く對立してゐるし、從業員の間にも信用があるといふので、從業員大會議で選擧せずにそのまゝストライキ委員として、指導部を作つた。

だが東交支部役員とスト委員は例へ同一の人が選ばれるとしても從業員大會及各組從業員會によつてスト委員會を下から改選せよ！

## ストライキより外國の敵に當れ！

### 篠田遂に本音を吐く

從業員においてけぼりをくつた篠田は最近新宿市バス車庫で「今、日米戰爭が起りかゝつてゐる時だから電氣局だつて無茶なことはしないだらうなんて騷がずに、吾々の國家非常時」にストライキの力を外國の敵に向けねばならない」と改良主義ダラ幹の本性を[illegible]も恥知らずな、最後の切り札を出した。

## プロキノ市電映畫「全線」

### 製作着々進む

（通信員）プロキノでは、市電の兄妹が二千名馘首に抗してストライキを準備しつゝある時も時、市電映畫「全線」の撮影を開始して、撮影機を肩に炎天下を車庫から車庫へ走り廻り、市電の兄妹の心からの援助の下に、完成を急いでゐる。澁谷バスや青山車庫の撮影は大成功だ。

## 生絲は上つても農民は反つて窮迫

生絲が上つて繭も上る、農民には景氣が出たと恥知らずなブルジョア地主的宣傳が行はれてゐる。だがまるで反對だ。農民は桑がだめで殆ど繭を作れぬ。それに秋から冬にかけては大して作れない。二割上つた所で生産費を償へない點では同じだ。生絲資本家はただみたいに奪ひとつて貯藏倉で大もうけをしてゐる。大多數の農民は繭値が出た以上に日常生活品の騰貴で四苦八苦だ。それにこれをよい口實にして高利貸、商人の追求は猛烈だ。勤勞農民大衆は益々極端な缺乏の中につき落されてゐる。

## 請願運動を中止

### 町村長共、鬪爭抑壓のため

「救農議會」に對する農民の運動が滿行的に擴大、激化して來たので、上水內村長會は議會開會中救濟請願運動を行はんと申合中、官憲は請願運動でさへ農民の自分を倣すから危險だとて彈壓に出で、駐在巡査が公用以外用を問はず村長に附纏ひ、何日、何時、何處へと聽取書をとる仕末なので、村長共は「完全た農村救濟の實は上げられぬから」とぬかし政府、ブル政黨、出身代議士に「盡力を乞ふ」と打電したのみで止めてしまつた。又伊那谷村長の數氏と跨稱する伊那町村會は「政府や議會にこれ迄充分陳情してあるから、救農策は講じて下さると思ふ。從つて今議會へは運動しない」といつてゐる。

## 町村財政難で廊下で授業

島根縣石城郡下の山間部の町村は財政が極度に苦しい所から小學教員をドシドシ整理して級の合併を行つてゐるため、一學級九十名もスシ詰にされ、兒童達は廊下にはみ出し、授業もロクに出來ない現狀だ。行き届いた設備と完全な保護の下に生産勞働と結びついた教育を受けてゐるソヴエート同盟の兒童とは比較にならぬ程悲慘だ。

## 島根縣の窮乏激化

### 賣り盡し殘るは借金のみ

**島根**　縣下八束村一平戸の農民の窮乏は益々ひどくなるばかりで、昨年は豚以下の生活をしてさへ十五萬五千圓を民ひとこみ借金を背負ひ村債を除いて百萬圓に上り、一戸當り千圓餘に達してゐる。貧農は金目のものはすつかり賣盡し、婦人達は僅かの蔬菜と家の周圍の樹木を拔いて松江市に聲をからして賣り歩いてゐる。縣當局は農民の奮起を恐れ協議をしてはゐるが方法もなく[illegible]でゴマ化してゐる。

## 窮乏のため發狂農夫五人

北海道劍淵村香無川邊の本間鶴次が昨年の凶作で餓死する所を村民に救はれて生きてゐたが、其後借金は益々嵩む一方で遂に發狂した。生活難から發狂したもの近所に四人もあり、精も根も盡き果てた農民は却つてこの狂人を羨しがつてゐる。天皇、資本家、地主の政府打倒こそ唯一の活路なのだ。

## 北海道は今年も凶作だ！

北海道を襲つた豪雨のため、上川、空知、留萌、宗谷方面の農作物は甚しい被害を受け、昨年の凶作に續き今年の秋も不作は不可避だ。殊に八十川、城の、和寒、劍淵、士別、名寄、下川、美深、智惠文、中川、常盤、幌延、天鹽の各町村は最もヒドい。縣技師小笠原は「天鹽川沿岸地帶は悲慘なもので豐年の期待は全く裏切られた。畑作物、小豆、菜豆、裸麥類は全滅で燕麥、大豆、豌豆は少し收穫があり、馬鈴薯、菜などは腐つて臭氣甚しく路の通行も出來ない位に腐敗してゐる」と語つてゐる。被害面積は實に田二千餘町畑二千六百餘町に達してゐる

## 岐阜縣町村會

### 滯納者の選擧權剝奪を

### ——政府に要求

岐阜縣町村會は「滯納の增加は財界の不況もあるが思想惡化のため義務觀念が薄弱となつたのが最大原因だ。だから滯納の增加のため選擧權の停止が至當だ」と政府に法律の改正を要求する事に決定。

# 中國革命の擁護、中國の完全なる獨立の爲めに！

## パルチザン軍數千 奉天を襲撃

## 兵工廠に火災

營口、沈下山附近と北鎭中の勞農パルチザン軍數千は、廿九日午前零時、三隊に分れて奉天攻撃を敢行、東北無線局、兵工廠を包圍し、飛行場、奉天驛をも襲撃した。パルチザン軍の射撃とこれに呼應する市中の革命的勞働者の攻撃とで、兵工廠内部には敵火に亘つて火災起り、無電臺は陥落に瀕した。

日本軍は鐵道守備隊、滿洲國公安隊、警官隊、その外裝甲自動車、タンク、飛行機を出動して應戰したが、パルチザン軍の攻撃鋭く、既に中國軍始め十數名の戰死者を出してゐる。

### 格納庫燒く

パルチザン軍の一部隊は日本軍が張學良から沒收せる飛行場格納庫をも襲つて、火災を起させ、そのために數臺の飛行機は燒失した。

突如本據奉天を攻撃された日本軍は狼狽し、市中は戒[illegible]の混亂に陥つてゐる。

### 警察隊パルチザン軍に呼應

奉天南大門方面の警備に就つてゐた滿洲國、南關警察隊八十名は、パルチザン軍の決死的働きかけにより、日本軍に反抗して奉天攻撃に參加し、[illegible]、武器解除された。

### 吉林軍兵變

二十八日吉林北大營の滿洲國砲兵二百餘名は、兵變を起し營長を殺害し、兵營を全燒し、銃器彈藥を携へてパルチザン軍に合流した。

無電臺附近から市街に突入した。日本軍は消防隊の如き有樣で、弱武器によるパルチザン軍の大膽な攻撃が刻々として彼らを奔走させるために、今やなす所を知らぬ有樣である。パルチザン軍討伐のための日本軍の行動は全く成功してゐない。

### 再び大擧 奉天を攻撃

八月二十九日早朝の奉天攻撃後、九月一日夢時、再び大擧して奉天攻撃を敢行した。日本軍の進撃から巧みに脱れたパルチザン軍は二隊に分れ一隊は南大門方面より先づ小銃・機關銃・追撃砲等で攻撃を開始し、他の大部隊は東北

# ランカシャ 二十萬の纖維勞働者

## 一齊ゼネストに入る

賃下げと勞働强化に反對しバーンレイ市二萬の勞働者を先頭に闘ひつゝあつたイギリスランカシア地方の纖維勞働者二十萬は、去る八月十五日「二十七日からゼネスト決行」を決議してゐたが、企業家側が勞働者の要求を全く拒否したため、決議に從つて遂に二十七日よりゼネストに入つた。

イギリスの改良主義的勞働組合内の革命的反對派、イギリス纖維勞働者少數派運動は指導權を確保すべく闘つてゐる。

# 共產黨員暗殺の ファシスト處刑に 獨政府の掛引き

八月始めドイツ、上シレジア、ポイチンで共產黨員たる勞働者及びその家族を就[illegible]戸外に引きずり出して無殘にも撲殺した國粹社會黨員マツクヤニ外四名は、裁判で先に公布された緊急令により死刑を宣告された。總選擧前ファシスト的暴力團たる國粹社會黨突撃隊を警官に採用し、共產黨員に對するテロを共同に組織する等凡ゆる手段で共產黨の彈壓に努力して來た政府は、こゝで又も自由主義的なかけ引を行つてゐるのだ。總選擧の結果は中央黨の增大と社會民主黨の比較的僅かの減少、國粹社會黨が勞働階級内部へ喰入れなかつた事を示した。ドイツの支配階級は國粹社會黨のこの失敗を以て再び民主々義に支持を與へ始めてゐる。パーペン政府も亦一應民主々義的かけ引に訴へざるを得なくなつてゐるのだ。從つて、國粹社會黨員の裁判に當つて、現場を目撃した、共產黨員の證言は、ファシストを頼らうとする裁判官を窮地に陥れ、死刑の判決が下つたのだが、支配階級を代辯する諸新聞は一齊に減刑を主張し、ヒトラーとその機關紙「アングリフ」はこの證言をなした共產黨に對するテロルを公然とすゝめてゐる。

ドイツ共產黨の反ファシスト行動のみが、敵の暴力を抑へ政府をしてファシストの暴力に死刑の判決を下させる事が出來たのだ。

# 反革命政府 チリー共產黨に 非合法を宣言

一九三一年以來合法性を獲得してチリー勤勞大衆の先頭に立つて闘つたチリー共產黨に對し、ダヴィラの反革命政府は、はじめの欺瞞的な言葉を見事にうち棄て、六月二十四日チリー共產黨の解散を命じた。共產主義者の逮捕が工場、鑛場、農村、街頭の凡ゆる所で行はれてゐる。先の革命の折に創られた勞働者の武裝自衛團も禁止された。サンチャゴ市の製鋼勞働者、市電從業員、パン工のスト、ヴァルパライソのストでは、警官憲兵の彈壓で數百名の死傷者が出てゐる。

# 國民黨政府の牢獄から

## ヌーラン夫人の手紙

（前號のつゞき）

千五百人の同囚中女は私たつた一人でした。私達は監房ではなく、石床で天井のないギャレーヂの樣な所へ入れられました。雨が降ると晝も夜もぬれてゐない所を探してあちこちと寢臺を移しまはらねばならぬ有樣です。私が監獄長に抗議したら、この一番惡い部屋へ入れろといふのが國民政府の命令だから仕方がないといふのです。

私はマラリヤ病にかゝり、ぬからこの春まではリウマチで苦しみ通しでした。夫のポールもリウマチで丸一ケ月は寢たきりでした。

ある寒い數週間獄中は水と雨で凍りつきました。勿論暖房設備などはなく、私の寢物といへば上海で着てゐた薄い夏衣が三枚あつた許りでした。

四十度の熱で私はムリヤリ法廷へ引出されました。奴等は傲然と、「君の夫はコミンテルンから中國へ出された代表者だと今自白したのだ、お前がそれを否定する譯はないではないか」と言ふのです。奴らの一人は大きな竹の棒でずつとテーブルを叩きつけました。私はもう倒れん許りでした。

十一月になると私共二人は鐵の鎖を足と腰にかけられました。手紙を出し受取る權利、本をよむ權利、普通の囚人に與へられる權利は、どれも私達は奪はれてゐましたけれども七日間の苦しいハン・ストの末、漸く私達は鎖をとかれ、息子と會へる樣になつたのです。十二月に私達は民事の方へ移されました。こゝでもみんな同じ事です。

何故奴らは南京で裁判しようと言ひ張るのでせうか？勿論それは私達に辯明の權利を與へず、世界でまき起つてゐる輿論をごまかし度いからです。フイツシャー博士よ！貴方は私達以上に、法律の名で公然行はれてゐる數限りのない暴行をよく知つて居られます。

十三ケ月の投獄！一回の審問もない！司法大臣は私達に法廷や辯護士を選ばせる所か、イギリス帝國主義におべツカするために特別命令を出したのです。……貴方も御存知の樣に、七月六日私達は病氣と衰弱の中を法廷へ引出され、そこで聞かされたことはと言へば、證人が來ないから訊問は延期したといふ事だつたのです。翌る日私達が起きて來られぬ中に、訊問が開かれ私達が缺席のまゝで、一人の證人が調べられました——しかし、その證人はイギリスの一巡査だつたではありませんか？

（つゞく）

小說

# 犬と盜賊

浦路美子

暗い土手を歩いてゐた。雲が頭の上でしゆうしゆうと鳴つてゐる。小徑の片側は小さな川だ。草が一面にしげつてゐて、あぶなくて仕方がない。くづれかゝつた木柵を滑つてやつと街道へ出た。

突然、足許でタンタンといふ喘聲がした。ほん、と爪先までけつて見ると、キヤンとそのやはらかいかたまりはこゑかつた。小犬らしい。によい、やはらかな感じが足につたはつて來た。しやがんで、マッチをすつて見ると、まだ生れたばかりの小犬だ。下駄の先に片足をかけながら、不意のマッチの火におどろいて眼をしよぼしよぼさせてゐる。手を出してやると、タンタン云ひながら鼻先きをこすりつけて來る。マッチが風で消える。おびえた樣に裾にまつはりつきキャンキャンと啼く。僕はどうしやうか、と思つて考へた。このまゝで放つて置けば死んでしまふ。しかし僕にはそれを養ふ力がないのだ。この邊に住つて、犬を飼ふ樣な家は恐らくないだらう。仕方がないではないか。

しつ、しつ、

追つて見た。二三歩、ヒヨロヒヨロと逃げて見せるが、すぐに又鼻をならして寄つて來る。たうたう僕は駆け出した。喘ぎながらその犬は追つかけて來る。がとても僕の足には及ばない。立止つてふり返つて見ると遠くから一生懸命にかけて來る小つちやな姿がかすかに見える。たうたう足許まで追ひついて來ると、嬉しくてたまらない樣に、ペロペロと僕の足をなめ始めた。とても駄目だ。僕はその犬をつれてゆく決心をした。

しばらく行くと、ほうつと灯がついてゐる家があつた。村のよろづ屋らしい。軒に赤いたばこの看板が出てゐるのに氣がついて、僕は聲をかけた。

「今晩は」

「へー、おいで」

寢てゐたらしい婆さんが胸をはだけたまゝ出て來た。

「バットある？」

婆さんは、眼をよせながら僕の顔を見すかしてゐて、やつと、

「ござりませう」

と云つて奧へ引つ込んだがやがてバットを一つ手にのせて出て來ながら、

「近頃は貸賣りが多うて、見なれん人やないとうつかり賣れん……」

とつぶやくのだ。そして、僕の後ろの方を見すかし乍ら

「何ですい。あ、犬か」

「捨て犬だよ。ついて來よつて仕樣がない」

「腹がへつてゐよるんぢやろ……」

奧から、豆の煮た樣なものを少し手にのせて來て、

「さあ、食へ」

と云つた。小犬は、あはてゝその投げられた食物にとびつきながら、ガツガツ食べてゐる。

「おしまひやす」

と云つて婆さんは戸を閉めた。よく見ると、小犬は、その豆をすつかり綺麗にしやぶつてゐるが食べたのではないらしい。とてもまだ食べられる程の大きさではない。僕は仕方なしに小犬を抱きかゝへて、すたすたと歩き出した。しばらく行つて小徑を左へ切れると、こんもりとした森が見える。村の鎭守樣だ。その社務所で、その夜、村の青年達の會合があるのだ。僕はそこへ行かなければならないのだつた。

十人程の青年は、もう集まつて賑やかに話をしてゐる。不穏のどん底にあつても、この青年達は元氣だつた。彼等は戰ふことを知つてゐるのだ。僕が犬を抱いたまゝ入つて行くと、青年達はどつと歡聲をあげた。

「御馳走だなあ」

「山猫さん、大御馳走だぜ」

「こいつは旨さうだ」

僕はあはてゝこの犬の由來を話した。が、しかしそれはこの小犬を助命するには何の足しにもならなかつたらしい。

「異議なしッ」

と叫ばれて、この小犬を食ふ事は滿場一致で可決されてしまつた。僕は仕方なく、ピオニールから青年部へ入らうとしてゐる健ちやんと云ふ子にその犬をとり上げられた。健ちやんが料理すると云ふのだ。健ちやんは、ニヤリとしながら、猫の樣に小犬の首をつかまへたまゝ戸外へ出て行つた。

その夜は澤山の議題があつた。その村の近くの山に皇室御料林と云ふのがある。一週間ばかり前、その林の中で村の子供達が枯枝を拾つてゐた。勿論たきぎにするのだ。それを、駐在所の巡査が見つけてなぐつたと云ふのだ。子供はなぐられて驚き、泣き乍ら云つた。

「だつて皆この林から持つて行くんだ。木い切つたつてかまはねえつて行つたがもん」

巡査は狼狽した。功名を現はすは此時だと思つた。子供達の親父、兄貴、などが忽ち二十人程町の警察署へ引つ張られた。「御料林盜伐罪」と云ふ恐ろしげな罪名が彼等に下された。到底拂へさうもない、恐らくは手にした事もない、二十圓と云ふ罰金が命ぜられた。二十人で四百圓！

それだけではない。村で强慾な地主は、とてもそんな恐ろしい盜賊に金や田地は貸して置けねえ、たつた今返してくんろ——と來たのだつた。

どうすべきか——

「地主を闘ふ——」

「勿論だ」

「村中に地主と巡査を除いて、あの人達を盜賊だ等と云ふ者は一人もゐないんだ」

「ついでに巡査位くらはしてやるべえ」

青年達は元氣だつた。明日はオカデ（小高い山にある水田で社領だ）の植付けだと云ふのだ。それに村人が揃つて出れば朝の内に濟む。それから大擧して押かけると云ふのだつた。

「組合はどうしてる？」

僕は訊ねた。

「駄目だ。ダラ幹共が、一應は地主へ交渉する位のもので、何しろ御料地と云ふ罪名で野郎共は手が出せないのだ。」

「天皇が何でえ」

大きい聲で叫ぶ者があつた。

「地主へデモをぶつつける。それはいゝ。だがまだ足りない」

「勿論だ。警察へも行く」

「ついでに裁判所も行け」

考へる所は皆同じだつた。

「ついでぢやない。裁判所へ行くのが一番大きい問題ぢやないか。略式で罰金二十圓、そんな話があるものか正式裁判にして無罪釋放を要求すべきだ」

「う——む」

「さうしなければ農民は餓死するのだ。見ろ、天皇は運動服を着、長靴をはいて宮城の中の綺麗な水田へ稻を植えながら、農民の辛苦を共にすると抜かしてゐるんだ。その農民が、生死の境に伐つた材木の二本や三本で忽ち四百圓と云ふ罰金だ。捕へたきや一年以上の刑務所行きだぞ。それで何が仁慈だ元來明治維新のどさくさまぎれに、勝手に決めた御料地ぢやないか盜賊は俺達ぢやなくて奴等だ。天皇こそが日本一の大盜賊なんだ……」

「行かう。裁判所へ行つて怒鳴らう。」

「まだ俺兵衛どんも虎造さんも、あの三公も警察からもどつて來ねえ押しかけてつて取戻して來るべえ」

「さうださうだ」

「やるとも」

健ちやんが、藥罐をさげてニコニコしながら入つて來た。

「出來たぞう」

「何だ藥罐でやつたのか？」

「だつて鍋がねえもの——」

「ひどいことをしよるのう」

それや俺つちの藥罐だべ——

「ごめんごめん、その代りうんと食へよ」

うまさうな匂ひが、湯氣と共に立つてゐた。藥罐でスキヤキは珍味だ。嬉しさうな顔して皆はまわりを取卷いた。

「うまいぞ、これやあ」

「健ちやん、流石だな」

賞讃の聲が起つた。

「オツな味がするぜ。仲主や……」

「どうしたんだ、これやあ」

「えへへ……」

健ちやんは、赤い舌ぺたを出してニコニコ笑つてゐる。

「實はね。お宮だもん、一寸盛錢を失敬して來たよ。さつきポンポン拍手がきこえたらう。あれだ。砂糖はその邊にあつた砂糖せびをぶち込んぢやつたあ」

「うわつはつは」

洪笑が起つた。

「犬くつた勢で、お巡りや地主の向ふ脛へ喰ひついてくれべえ。」

「さうとも、さうとも」

當るべからざる勢ひであつた。

僕の持つて行つたバットを半分にちぎつて皆で吸ひ、犬と馬鈴薯をつゝいて、デモの相談がだんだんと細かくまとめられつゝあつた。

——（完）——

---

月六回

國際共產黨日本支部

日本共產黨中央機關紙

（定價一部金三錢）

**全黨員諸君！**

**全勞働者農民諸君！**

**直に起て！**

**大衆的抗議へ！**

# 吾黨中央委員 同志上田茂樹虐殺さる！

黨員諸君！勞働者農民勤勞農民諸君！

同志上田は昨年の十月初め病氣保釋後吾黨の中央委員として活動中去る四月二日の午前、街頭連絡の途中スパイによつて捕縛された。そして同志上田は其後一片の消息さへも我々から絶つた。我々は凡ゆる手段を以つて彼の消息を知らうと試みたのであるがそれは無効に歸した。彼の身邊については官憲は一語をも語る事を欲せず、御用新聞は只の一行の記事をも記載しなかつたのである。そしてこのまゝ月日は過ぎて五ケ月を經過した。

同志諸君！

この事實は何を意味するか？我々は之を如何に判斷す可きであるか？重い肺患に惱む同志上田は檢事局の保護を受けつゝ彼に對する[illegible]の日を待つてゐるのであらうか？同志上田は官憲の前に投降し彼自ら彼に關する報導を禁じたのであらうか？

だが此の樣な想像は凡て馬鹿げた事である。こんな空想は警察的天皇制獨裁の使用人共が吐き散らす極惡のデマゴギーと一致してゐる。

同志諸君！

逮捕されてからの彼について我々がきつぱりと言ひ得る事は次の事だ。それは同志上田が敵の追及に對して一言も答へなかつたことだ。黨中央部は秘密の漏洩による一つの被害も、活動上の支障も受けてはゐないのである。吾黨の中央指導部の秘密を發見するために敵は有りと凡ゆる拷問の手段を用ひたであらう。だが同志上田は三・一五の豫審調書をボルシエヴイキの規律と沈默を以て作り上げたあの行動を繰り返したのである。

同志諸君！

我々は今は正しい判斷を下す事が出來る。彼と相前後して捕はれた二三の同志が悉く數日も經ずして市ケ谷刑務所に送られたにも拘らず、彼獨り五ケ月の長い期間に亘つて我々から全く行衞を絶つたこの奇怪な事實に對して唯一の正しい判斷を下す事が出來る。「同志上田は虐殺されたのだ」と。然り！彼は何日か何ケ月か身を以て黨の秘密を守り、遂に殺されたのだ！たゞ我々は憎むべき犯罪が行はれたその日、全國の凡ての勞働者農民が彼の遺業を追慕し、天皇制の專制的警察的テロルに對して階級的憎惡を燃やしその復讐のために奮起するであらうその日を知らない。然り！彼に對する死刑の執行は勞働者農民の眼から完全に遮斷された場所で行はれた。そして彼の遺骸も亦、暗黑の中に葬り去られたのである。

勞働者農民勤勞市民諸君！

かくの如き犯行は果して許さる可きものであるか？如何なる理由をも公表せず暗黑の中で、不法な暴力によつて只彼が共產主義者であつたがために、行はれた殺人行爲は果して許さる可きものであるか？警察の拷問と凌辱行爲を外部に持ち出し勤勞人民大衆の眼に訴へ呼びかける可き一切のからの自由をも剝ぎ取つたばかりか共產主義者の當然の權利——その行爲を勤勞者に發表し勤勞者の判決を要求す可きその權利さへも蹂みにぢつて行はれたこの殺人行爲は果して許さる可きものであるか？

同志諸君！

同志上田の虐殺に對して抗議して立て！檢事局と警視廳に對して、この憎む可き殺人が行はれた眞相、何月何日如何なる理由で、又何人が如何なる手段をもつて彼を死に至らしめたか——について詳細公表することを要求せよ！

抗議の爲のストライキとデモンストレーションを行せよ！集會を開いて大衆的抗議の決議をせよ！

**黨の凡ゆる組織、機關、細胞はこの抗議運動の先頭に立ち天皇制の專制的警察的テロルに反對して被抑壓人民大衆を動員せよ！**

## 同志上田茂樹の經歴

一九二〇年（大正九年）堺利彥等の社會主義同盟へ參加す。

一九二二年一月、日本共產黨創立準備の「前衞」に加り、[illegible]して實際的活動に當り、[illegible]十五日、日本共產黨創立と共に入黨、執行委員となる。

一九二三年——第一次共產黨[illegible]同黨大會に[illegible]委員に選出され、黨機關誌「赤旗」一號[illegible]檢擧事件により禁錮十ケ[illegible]未決通算四ケ月[illegible]再入獄。

一九二[illegible]名編輯人となる。[illegible]本共產黨に對する[illegible]獄、十二月出所後直[illegible]「マルクス主義」[illegible]

一九二[illegible]年（昭和二年）——[illegible]一月出獄後[illegible]日本共產黨[illegible]として[illegible]新聞社[illegible]場細胞員と[illegible]

一九二八年——三・一五事件によつて逮捕、入獄。

一九三一年——十月、病重態の爲[illegible]けて出獄し、[illegible]として直ちに再び指導的活動へ參加す。

一九三二年——四月二日以後全く消息を斷つ。

## 抗議文

日本共產黨大阪市委員會は全大阪の勞働者農民を代表して同志三田村に對する死刑を始め日本共產黨の犧牲者に對する天皇の極刑に斷乎として反對するものである。日本共產黨員は日本プロレタリアートの解放のため、目前の敵、ブルジョア地主的天皇制の打倒、帝國主義戰爭に反對し勞働者農民のソヴェート樹立のために米と土地と自由の爲の人民革命の爲に闘つて來た犧牲者だ。犯罪者たる理由は絕對に有り得ない。吾黨大阪委員會は、左の理由により共產黨員の即時釋放を要求し、死刑、無期、重懲役の極刑に對して抗議す。

八月八日

日本共產黨

大阪市委員會

## 獄中（三・一五檢擧による）

「第二回目の獄中」の

### 同志上田茂樹

同志は敵の訊問に對して全く一言も云つてゐない。最終訊問の頃になつて僅かに他の同志が口を割つてゐる箇所を認めただけである。故に關東地方委員長、中央部のアヂプロ部長等の[illegible]た地位にありつつ、

一九二二年創立以來の黨員であり乍ら、敵が同志について知りえたところは——一九二七年十月長江叢成の訪問を[illegible]長江をキヤップ[illegible]細胞に[illegible]十一月まで[illegible]に在つて[illegible]以前。十一月以後三・一五までは全く白紙となつて一言も云つてゐない。

同志は獄內闘爭に於ても全く正しかつた。解黨派に對しては徹底的に闘爭した、又、一九三〇年の始め、肺結核のため市ケ谷の監禁所に移り、約三〇名の同志の指導者として待遇改善、公判の公開、統一のために闘爭した。同志の指導した獄內闘爭の最大のものは、一九三一年八月二十九日日鮮併合紀念日のデモンストレーション、このデモに對するテロに抗議するために組織された有名なハンガーストライキである。このハンストはデモに參加した朝鮮人被告の懲罰反對を要求して組織され、病舍より進んで全市ケ谷をまきこまんとした。刑務所はこの形勢に驚いて遂に懲罰を取消さゞるを得なかつたものである。一九三一年十月の同志に對する執行停止と出獄はこのハンストのため喀血と重肺患のためである。

## 決議文

プロレタリアート解放の前衞日本共產黨員の即時釋放、同時にプロレタリアート解放の前衞日本共產黨と戰鬪的勞働者農民を虐殺する治安維持法死刑法其の他一切のブルジョア・地主的天皇制擁護の惡法即時撤廢を要求する。

右決議す

一九三二・七

日本共產青年同盟

東京市電企業細胞

## 決議

俺達勞働者農民の爲に働いてゐて呉れた日本共產黨員に對し、天皇制の裁判は極惡なる求刑をなしてゐるが、一般俺達國民の九割九分を占めてゐる勞働者農民の意志を貴樣達は踏みつぶす氣か！共產黨のスローガン「失業者に仕事と食を與へよ！」このどこに間違つた點があると云ふのだ！現にブルジョア地主的天皇政府はこの日本共產黨が要求した一端（之はホンの少しだが）を實現させられてゐるではないか、（政府拂下米の配布）だが俺達は未だ〳〵不足だ。テンデ喰つて行けねえ！

俺達は今、獄中の三田村、佐野、等の兄貴達に左の要求

# 天皇制階級裁判の死刑、重刑の判決を阻止せよ！

# 被抑壓人民大衆をこの抗議運動に動員せよ！

## 解放運動犧牲者無罪要求 無產團體協議會成立す

——九月一日モップル他各團體の參加によつて

共產主義者の死刑重刑反對委員會の結成の進行に就ては既に本紙（廿八日付特別號）が報じたところであるが、その後この運動はます〳〵進展し、九月一日解放運動犧牲者救援辯護士團、モップル、[illegible]同、總評、東交、市從、全農全國會議、勞救、文聯の各代表者が集つて正式に解放運動犧牲者無罪要求無產團體協議會（事務所、京橋區築地三丁目築地ビル三階東京交通勞働組合本部內）なるものを成立させ今後の運動方法について協議した。この協議會は共產主義者に對する死刑重刑の判決を阻止し、無罪釋放を闘ひとる爲め、廣汎に各無產團體、工場グループ、個人を包容し、[illegible]、ビラ、傳單、[illegible]各職場工場グループ、個人への全國的勸誘狀の發送、演說會（九月十五日切）の開催、署名運動（九月二十日〆切）、裁判所司法省等への抗議、デモンストレーション等の大衆的反對鬪爭を組織する爲めの具體的活動に移つた。

我々はこの協議會の成立を支持しこの協議會が工場農村に基礎を持つ眞に大衆的鬪爭組織として發展して行く樣に全力をもつて援助し且つ導いて行かねばならぬ。かくしてのみ我々はこの運動を階級的なものとする事が出來第二に廣汎な勤勞者の層と進步的自由主義的インテリゲンツィアの層をこの運動に引き寄せ被抑壓人民大衆の政治的社會的運動として發展させる事が出來るであらう。今の協議會は未だこの樣な大衆的[illegible]組織とはかけ離れてゐる。特に我々は現在の協議會が社會ファシストの左翼的[illegible]の爲めに利用されてゐるのを指摘しなければならぬ。彼等はこの運動を「上部だけの戰線統一」（實は戰線の統一ではなく企業に於ける戰線統一を阻止し破壞する爲めのものである）に制限しこの運動の大衆的成長を妨害してゐる。共產主義者は企業に於ける下からの統一戰線の爲めに、社會ファシスト下の勞働者、未組織勞働者との廣汎な接觸を作り出す爲めに活動を起さねばならぬ。特に犧牲者を出した工場でこの鬪爭が强力に遂行されねばならぬ、當該工場における革命的勞働者によつて、このことは最大の階級的任務として義務づけられるのだ。工場細胞並に勞働組合分會は工場モップル班の活動を支持し、その擴大强化の爲に努力することをこの機會に一層强めねばならぬ。

協議會はいま公然たる活動と組織を以て進められつゝある。支配階級はこの組織の活潑なる鬪爭と勞働者農民に對する强大なる影響の滲透に對してあらゆる暴壓を以て臨むであらう。これに對して協議會を防衞し、大衆化し、眞に强力なる鬪爭組織として發展せしめて行く事は全黨員、革命的勞働者農民に課せられた階級的義務である。

# 勞働者農民青年婦人全勤勞者大衆からの抗議文

の代表におし立て、その指導の下に闘ふ爲に即時釋放することを神奈川の全出版失業者の名に於て決議す。

一、失業者に仕事と食を與へよ！

二、拂下げ米をウンとよこせ！

三、國家負擔の失業保險を作れ！

四、俺達の代表者を即時俺達の處へ返せ！

全協日本出版勞働組合

神奈川支部失業者委員會

## 抗議文

俺達國民の九割九分を占める勞働農民全プロレタリアの利益のためによく闘爭して呉れた日本共產黨員に對し、天皇制による階級裁判は、五年十年無期死刑、等々、極惡なる求刑をなしてゐるが、吾々は寸毛も黨員の行爲に罪惡的な點を認め得ず、むしろその功と業に滿腔の敬意と感謝を捧げてゐる。ダガ待テッ！今や吾々は敬意や感謝の念にばかり止つては居られない非人道的な階級的求刑、判決は迫つてゐる。敢然起つて左の如く港北地區全出版勞働者の名に於て抗議する。

△日本共產黨員を即時無罪釋放せよ！

△特に同志三田村四郎に對する死刑の求刑の不埓な點全プロレタリアの前に謝罪し、即時無罪釋放せよ！

全協日本出版勞働組合

神奈川支部新聞配達委員會

港北地區委員會

## 決議

働かせろ！喰はせろ！土地をよこせ！と要求する吾々勞働者農民の要求と利益のために鬪つた日本共產黨員に下せる天皇制資本家地主の階級裁判による死刑重刑の虐殺的求刑に對し、吾が全協日本出版本部常任委員會は全出版勞働者の名に於て斷乎として反對し全黨員の無罪即時釋放を要求する。

一九三二・七・二五

日本勞働組合全國協議會

日本出版勞働組合本部常任委員會

## 決議文

私達市電婦人車掌は[illegible]制度等絕えざる資本の攻撃を打破るために常に鬪つてゐる。が此の私達の貴重な歷史的革命的鬪爭をどうかしてたゝき壊さうと支配階級はもう恥も外聞も忘れて狂暴になり私達の先頭に立つ勞働婦人を檢束して毆打し、髮の毛をもつて引づり鼻から水を入れ、指の間に鉛筆をはさんでしめつける等の暴行拷問を續けてゐる。一例を擧げると新宿の婦人車掌山下安子さんは警視廳特高のスパイ武井武雄のために全身裸にされズロースまでハギ取られた。其の他高橋キヨ、大谷みつよ、國松てる、立見よしえ、飯沼マサ等はヒドイ拷問の擧句投獄された。こんな暴力に私達勞働婦人が屈服すると思つたら大間違ひだ。ブルジョア地主的天皇權力に對する勞働婦人の憎みと憤激が既に爆發點に達してゐる事實を否定する事が出來るか。

各職場に於てメーデーに幾百千の大衆は、階級的政治犯人の即時釋放のスローガンを熱烈に支持した。日本共產黨員高橋ヨキさんの保釋金と保釋後の住居生活費はみんな高橋ヨキさんの出身の職場から出してゐる。私達は私達を恐迫し、抑壓搾取するためのブルジョア地主的天皇制の支配階級の一切の暴力、檢束、拷問、投獄、死刑に絕對反對する。治安維持法に反對する。即時私達の前衞を釋放せよ！

七月二十二日

東京市電×××婦人部有志一同

# 九月十八日

## 全勞働者農民兵士は

## 「帝國主義戰爭反對」のデモへ！

集會　サボタージュ、ストライキ、デモンストレーションで

强盜と殺戮と反革命の記念日を粉碎せよ！

天皇資本家地主の戰爭宣傳と愛國主義的國民動員に反對せよ！

滿洲の掠奪に反對し滿洲と中國からの即時撤兵のために、滿洲に於けるパルチザン鬪爭、中國革命の擁護のために、ソヴエート同盟の擁護のために、滿洲の反動的政權とその支配人である日本帝國主義の打倒のためにたち上れ！

勞働者農民兵士の革命的提携とソヴエート同盟、中國、滿洲、朝鮮、臺灣の勤勞者との革命的協同鬪爭の旗――反帝國主義干涉戰爭の旗を高く掲げよ！

極東反革命の軍事的天皇制の打倒のために！

勞働者農民兵士の人民革命の勝利のために！

---

## 戰爭の一年は

## 勞働者農民に何を齎らしたか？

### 戰死傷者八千名

犧牲者は陸海軍を通じて戰死者千五百負傷四千二百、これに疾病約二千五百を加へると合計八千名を超えてゐる。上海で「停戰」が布告された三月四日を境としてみるに、上海攻擊錦州占領等の激戰を含む前半に比べて、後半は特に大戰鬪がなかつたに拘らず戰死傷者は略同數である。戰爭は現に進行し、且つ益々擴大してゐるのだ。

### 戰費二億五千萬圓
### 民衆を收奪する

戰費總計は七月末で二億五千萬圓に達した。その內陸軍は七月に入つて、海軍は六七の二ケ月に於て急激に增加してゐる（前月比、陸軍一五％海軍三倍）これこそ最近に於る戰線への大兵力集中を最もはつきりと物語つてゐる。

### 强制的「獻金」
### 一千萬圓

他に軍部が在鄕軍人團、靑年團を操縱して民衆から强奪した國防「獻金」一五百六十萬圓、慰問金三百五十萬圓がある。多くの地方では天降り式に金額を決定して全住民に頭割りでうむを言はせず徵收した。

### 勞働者生活の極惡化
### 賃下、馘首

戰爭は勿論勤勞大衆の日常生活を極度に惡化させた。賃銀は東京商工會議所の欺瞞統計によつてもこゝ一年間に三%餘り減つてゐる。一方、再禁止で暴騰した物價はしばらく低落を續けてゐたが、最近また〳〵猛烈な騰貴となり、日常生活用品は二割から五割ひどいのはこゝ半月位の間に二倍の價格になつてゐる。實質賃銀はそれだけ低下した譯だ。失業者は內務省社會局發表のものさへ增加をかくし切れず十五萬人增したと發表してゐるが、實際の數はこの何層倍も增加してゐる。

---

### 軍事工場の
### 戰時勞働强化

前商工次官中島知久平の飛行機製作所に例をとらう。こゝは一年に八百萬圓の補助を受けて九一式戰鬪機の製作專門の工場である。從業員は昨年秋の七百人から二倍半に近い千六百に激增した。今なほ募集してゐるが、すべて條件の惡い臨時工ばかりだ。勞働時間は一晝夜ぶつ通しに働いて次の日休む交代制で見習工にまで請負制を强要してゐる。このひどい勞働强化には皆すつかり身體を壞してしまつた。

## 北滿水害救援の大衆的委員會を作れ！

既報、七月末北滿一帶を襲うた大洪水はその後益々慘禍の度を增してゐる。日本帝國主義及び傀儡「滿洲國」政府が「滿洲の建設」を口にしつゝも張學良時代同樣、引續いて堤防の修築を全然怠つた爲め被害は想像以上である。**水災**地域は松花江流域の農業地帶三百町歩に亘り、木材、依蘭の主要都市も殆んど全滅狀態である。食なく家なき罹災民は二百五十萬に及んでゐる。その上惡疫は到る處に流行して、コレラ患者はハルビンのみで一千名、毎日二三千名が斃れてゐる。然も氣候の變化激しい北滿では九月の末は早くも冬だ。

これに對し、日本强盜共は溺死の窮狀に陷つた大衆の暴動化を恐れて「救援」の蔭に驚ろくべきテロルを加へてゐる。かの關東大震災時に於る朝鮮同胞數千の虐殺を想起せよ。第十二師團長廣瀨を司令官とする北滿水害警備司令部は戒嚴令下にこれに劣らぬ野蠻な軍事的テロルを逞しくしてゐる。だが勇敢なる中國の同志達は罹災民衆の先頭に起つて廣汎なる救濟要求の鬪爭を起してゐる。

**北滿**の兄弟に、溫い救援の手をさし延べ、共同の激勵を、日本帝國主義に反對する日滿勞働者農民の革命的提携をこれにより一層强固化することは日本プロレタリアートの國際的、階級的義務である。ソヴエート同盟では赤十字がいち早く二萬圓を送つて階級的連帶心を示した（既報）續いて救濟用物資の東支鐵道運賃を半額に割引した。日本勞救はすでにこの爲の救援運動を廣汎に組織してゐる。全黨員並に革命的勞働者農民は大衆的救援運動の先頭に立て！工場、部落、長屋に公然と大衆的救援委員會を作り救援金、慰問文、激勵のメッセーヂを送れ！

## 日本帝國主義の
## 「欺瞞的「救援」」

### 募集金は抑壓費に使用

天皇政府は頻りに北滿水害の「救濟」を宣傳してゐる。首相齋藤內閣を先頭に工業クラブ經濟聯盟等の資本家團體を後援とする「救援」委員會を外務省に設立した。天皇はこの爲に四萬圓投出した。官吏は悉く俸給の二百分の一寄付が强制された。會長德川家達は去る四日ラヂオによつて廣く大衆に「救濟」を訴へた。彼等はこの運動を巧みに愛國心の煽動、戰爭熱の鼓吹に利用してゐる。

見よ！災害地に於て第一に着手されたものは暴動に備へる警備隊の編成であつた。日滿警備總司令に就任した第十二師團長廣瀨は狂暴な軍事的テロルを加へてゐる。欺瞞的「救援」は實に陰險惡辣な意圖の下になされてゐる。集められた金は罹災民衆の救濟どころか、反對にそれを彈壓する爲めの費用に使はれてゐるのだ。

## 急告！

同志諸君！

敵の襲擊と常に鬪つて發行されつゝある「赤旗」（本紙）第九十五號第三面及び第四面は印刷中を敵の手に奪はれた。

こゝにある九十五號は敵の手にひきちぎられ半片となつて諸君の前に發行されねばならなくなつた。殘りの半紙第三面及び第四面は引きちぎられて敵の手にある！

**同志諸君！**

我々は如何なる彈壓にも屈しない。諸君の强力なる大衆鬪爭の上に立つて我々は「赤旗」を諸君の鬪爭の先頭に押立てる諸君は諸君の鬪爭の强大化によつて「赤旗」を守れ！

第三面第四面の主要必要な記事は次號第九十六號に載せる「赤旗」を守れ！

（此處に素晴らしい記事が這入る筈の所、敵の手に奪はれた。）

## 公然たる戰爭とテロル政策への躍進
## 欺瞞的救濟議會終る

四日、天皇議會は三回の會期延長の舉句「負債整理」案を不成立のまゝ殘して終了した。

今議會の全會期十一日間を通じて勞働者農民勤勞大衆の眼にはつきりと映じたことは「救濟」議會の明瞭な欺瞞と、議會外大衆行動に對する野蠻な抑壓、日常的テロル政策によつて促進されてゐる天皇制のより露骨な反動支配への移行と、而して對ソ干涉戰爭に向つて、全政策を擧げて强行軍的準備を進めてゐるブルジヨア地主的天皇制の兇暴、野蠻な冒險主義と好戰的挑發行爲である。

「救濟」豫算十六億と稱する內容が實際は一億にも足らぬ、而も酷烈不法な搾取を基礎とする戰爭準備の爲の軍需品製造、船舶造艦、軍用交通網設備の軍事的經營であることはすでに指摘した通りだ。

かゝる「救濟」議會並に「救濟」豫算が、飢餓に反對する勞働者農民の大衆運動の激化と鋭い監視の前に極めて無力な粉飾とならざるを得なかつたことは當然である。

この故に、彼等は「自力更生」の欺瞞的反動的愛國主義的スローガンに勞働者農民の注意をそらし、「滿洲國承認問題」によつて侵略的排外主義的煽動を行つたのである。また準勢米價の茶番劇は、この破廉恥な欺瞞を勞働者農民の眼から隱蔽する詭計として利用された。

特に注意を要するのは國民同盟及び國社黨の國粹的天皇主義的反動の言動であつた。彼等は現政府を「官僚政府」だと叫ぶことによつて農民を含む廣汎な小ブルジョア大衆を自分の側に引き寄せ、天皇制獨裁のより露骨な形態の移行を誘導し促進することに努めたのである。社大黨の社會ファシスト共は「大衆議會」なる新手の欺瞞を行ふことによつて、勞働者農民の議會外大衆行動を──それを通じてソヴエート政府樹立の爲の人民革命への自覺に向つて急速に高められつゝあつた──この大衆行動を議會主義的幻想の下に阻止し、且つ社會ファシスト系勞働者と後れた大衆を彼等の左翼的駈引の下に眠り込ませ樣と力めたのである。

この「一大衆議會」の流れを議會にデモるのだと云つて麻生が引率して行く時、彼等は前以て警視廳と議會警備掛に電話で打ち合せしてゐたのである。

天皇政府は、右から左までの國粹的反動と社會ファシストの密接な協力によつて未聞の僞瞞的反動的議會を乘り切つた。そしてこの好戰的な反ソ欺瞞の下に、公然たる戰爭政策と公然たるテロル政策に向つて數歩躍進して行つたのである。

## 切迫せる對ソ干涉戰爭の
## 「作戰を練る大演習に反對せよ！」

### 廣島師團が
### 敵前上陸の演習

今秋行はれる陸軍特別大演習の直前、別に陸海軍聯合の演習が舉行される。廣島第五師團は聯合艦隊に便乘して種々海上演習をやつた後、艦隊援護の下に和歌山縣海岸で大阪第四師團と對峙しつゝ敵前上陸の訓練を行ふのである。この敵前上陸は長江、揚子江沿岸に進出してゐる中國赤軍或は米領フィリッピン攻擊に際して必要と認められてゐる作戰である。

### 師團の專門化

參謀本部が上海戰爭の經驗から得た新らしい戰術の中に戰略單位たる師團の分業がある。例へばこの廣島第五師團は上海攻擊に參加した善通寺第十一師團と共に敵前上陸、上海で中國民衆の巧妙な市街戰に惱まされた金澤第八師團は陣地戰、現在北滿に對ソ干涉の機を覘つてゐる宇都宮第十四師團は野戰（機動戰）を專門とする。軍制改革で近衞師團が砲、工を除いて步、騎兵ばかりになつたのも內亂鎭壓の市街戰を目的とする師團の特殊任務に基づくものである。

### 大演習を前に
### 京阪神に暴壓

この演習を控へて京阪地方には連續的に彈壓が襲ふてゐる。奈良では先日文化聯盟の同志數十名が檢擧された。殊に天皇が出かける大阪は二ケ月前の今頃から嚴重な警戒網が布かれ、連日全黨の中から大衆的逮捕が行はれてゐる。（詳細次號）

---

月六回

赤旗

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【頒價一部金三錢】

## 日本帝國主義の滿洲强奪の驅引

# 「滿洲國承認」に反對せよ！

# 九・一八記念日「國民總動員」に反對せよ！

## 中國の獨立ソヴエート同盟擁護の爲に！

# 「ソ同盟攻擊の一切の準備と軍事行動を阻止せよ！！」

### 「滿洲事變の眞相」
### 內務省駐在官（ハルビン）の報告

去る七月の全國特高課長會議終了後持たれた特別秘密會議で**ハルビン內務省駐在官**は公式會議では憲兵の嚴重な監視のため報告出來なかつた滿洲事件の眞相を報告したが、その一節──

「九月十八日の柳條溝滿鐵道爆破事件は日本軍の手で行はれたものである。だから、被害があんなに少かつた。多門師團のハルビン進擊を日本人じ名がハルビンに潛入し、日本軍に向つて發砲し、これをキッカケとしてハルビン全市の占據を企てたのである」と。

### 九・一八戰爭開始から一年

## 日本帝國主義的强盜の
## 「ソ同盟攻擊の準備は出來た！」

### 戰略地點に
### 十餘萬の軍隊配備
### ─徐々に進擊中─

滿洲に於ける日本軍は「交代」を名として續々增兵されたが、今や六個師團十餘萬人に及んでゐる。この大部隊は對ソ攻擊の戰略に從つて夫々重要地點に待機してゐる。

日本干涉當面の目標は極東シベリヤを奪取るにある。この爲めの作戰計畫は主力を大興安嶺及びコロンバイル平原を越えてザバイカルへの侵入に注ぐと共に、アムール縣ウスリー地方に向つて牽制作戰を行ふことによつて極東シベリヤの主要地點、鐵道、等を手中に入れることにある。

羅南第十九師團は間島にあつてウラジオを窺ひ、姬路第十師團は松花江に沿ふてハバロフスクへ、宇都宮第十四師團は小興安嶺よりブラゴエシチエンスクへ進出しつゝある。最も主要な西方に對しては現在その行動について一切の報道を禁止されてゐる仙臺第二師團が秘かに待機してゐる。更に熱河には弘前第八師團が中國北部の占領に備へ、關東軍（約一ケ師團）は滿洲の中樞たる滿鐵沿線にある。その他全國から選拔された各種の特科兵（航空、戰車、自動車、電信等）があり、中にも鐵道隊は對ソ干涉の戰略的軍事鐵道の敷設に全力を擧げてゐる。

かくの如く配置された十餘萬の兵力は明日にも干涉戰爭を開始するに充分である。日本參謀本部は宣戰布告と同時に百萬の大軍を直ちに內地から充し得る手筈をすでに完成してゐる。

### 「滿洲國」軍隊と
### 白系反革命軍の
### 待機

日本將校の指揮下に「滿洲國」陸軍十三萬が編成された。松花江には「滿洲國」海軍の河用砲艦十數隻が浮んでゐる。白衛軍は日本軍部から武器彈藥を供給され、すでに數萬に上る反革命軍を訓練し了へた。

### 武裝移民・警官の
### 派遣

機關銃を携へ裝甲自動車に乘つた武裝警官は全滿各地に派遣されてゐるが、先日又も四百五十名が增派された。獨身の在鄕軍人より成る武裝移民は東北、長野、北九州と全國から募集されてゐる。拓務省は去る臨時議會を通過した豫算で武裝移民五百名を松花江流域に送ることになつた。陸軍省にもこの地方に武裝移民十萬人移住の企てがある。殊に間島の武裝移民は飛行機まで裝備した純然たる軍隊だ。

### 日滿
### 軍事連絡の成完

日滿連絡の三大幹線は何れもスピード化が行はれてゐる。定期航路がどしどし開かれてゐる。新京から京城を經て東京に至る線は現在の七十二時間が五十七時間に短縮される筈だ。日本海方面で吉會鐵道の完成と共に、北鮮に雄基羅津淸津の三港を開いて直行連絡する。また內地から北鮮を經て滿洲新京に至る直通電話も近く（十一月）開設される豫定になつてゐる。

### 金、鐵、石炭、石油の國有
### 武器庫滿洲の資源總動員

滿洲執政は、軍部の命をうけて八月卅日、金銀、鐵、石炭、工業鑛石、石油鑛へ個人による採掘を禁止し、これを國有化したこれが國家の名で滿洲鑛產を日本軍部の武器製造の爲に引き渡すものであり、對ソ干涉のため、中國本部侵略のための資源總動員であることは明らかだ。

## 九・一八を目ざし
## 農民パルチザン軍の進出

### 九・一八の鬪爭に
### 南京政府の彈壓準備

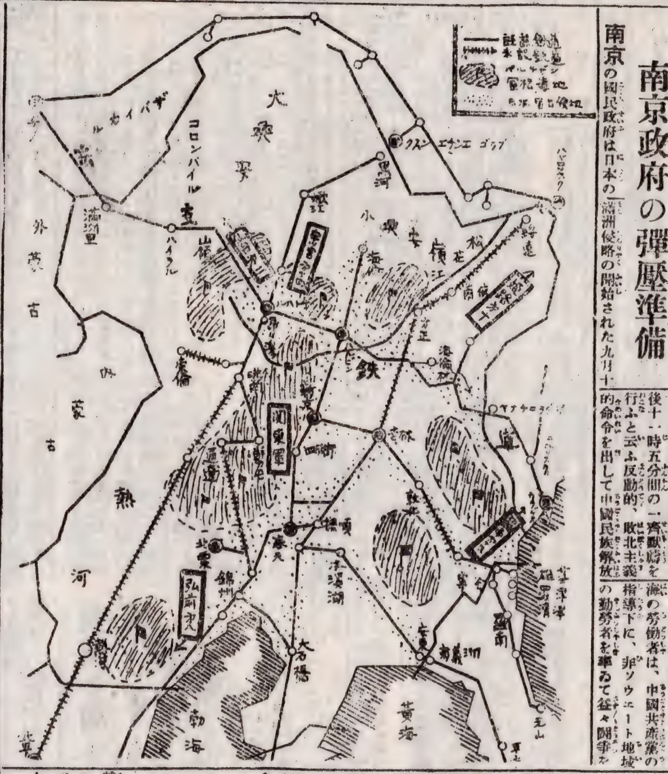
南京の國民政府は日本の滿洲侵略の開始された九月十八日を國恥記念日として當日は一切の大衆行動を禁止し午後十一時五分間の一齊默禱を行ふと云ふ反動的、敗北主義的命令を出して中國民族解放運動への裏切りを準備してゐるが、中華ソヴエート政府指導下の廣大なソヴエート區域、紅軍經營、街頭で起される中國民衆の反日反國民黨の大衆行動に對しては帝國主義者と共に彈壓の手配を整へてゐる。特に上海では日本の上海攻擊の際には第十九路軍の革命的兵士と共に最も勇敢に鬪つた上海の勞働者は、中國共產黨の指導下に、非ソヴエート地域の勤勞者を率ゐて益々鬪爭を强めつゝあるため、上海市政府もこの記念日を官許の形式記念日に化する一方一切の屋外集行と街頭行動を禁止して大衆の鬪爭を抑へることに努力してゐる。

### 撫順公安
### 隊員農民軍
### へ合流

瀋海鐵道警備を命ぜられてゐた撫順公安隊約百名が八月三十一日革命的兵變を起して農民パルチザン軍に投じたのに狼狽した日本の撫順憲兵隊は、俄かに總動員して六日公安隊駐屯地に急行し、全部の武裝解除を强制した上、撫順警務局長を初め總務科長、警察科長、行政科長、司法科長、特務科長、警察部局長等を一齊に捕縛した。軍部はこれを機會に一切の軍事警察機關を日本軍隊の手で掌握せんとする企圖を急速に實現してゐる。

### 日本兵滿載の
### 裝甲列車襲擊

安達守備隊の救援に赴いたハルビン駐屯の日本部隊を滿載した裝甲列車は八日ハルビンへ歸還の途中、突如パルチザン軍の襲擊を受け脫線顚覆して重傷者を出した。



### 昭和製鋼所
### 鞍山設置に確定

以前から滿鐵の手で計畫されてゐた昭和製鋼所は、日本帝國主義の戰爭政策にとつてそれが必要なものである事は認められてゐたにも拘らず、日滿の關稅關係等から、原鐵鑛の所在地鞍山に設ける事を得ず、新義州とするか大連とするかの敷地問題に左右されて決定を見なかつたが、最近傀儡「滿洲國」の成立と共に鞍山に設置しても、日本帝國主義にとつて何ら障害なく戰爭政策を遂行し得る事となつた爲に鞍山製鐵所と共に設置されることが確實となつた。鞍山鐵鑛は南滿鐵道に近く交通の利便を獲得し年產二十八萬トンの大鑛山である。これを背景とする新大製鋼所は日本帝國主義にとつて武器庫滿洲中の最重要な物である。

# 裁判には反對だ！同志を返せ！

## 二・二六同志に對する
## 暗黒分離裁判始まる

二・二六暴壓以後、二ケ年半を超える長期間、天皇の裁判官は大多數の同志に一回の豫審もなさず未決監禁のまゝ放置してゐた。今この公判を始めるに當つて天皇制の絞刑吏共は共産主義者に對する分離と公開禁止の封建的暗黒裁判の方法を復活しようとしてゐる。

既に六月には全協朝鮮人委員會の同志三名を分離公判に付し、七月初めには逓信ビラ撒き隊の同志五名を、同月末には同志太田哲二を只一人分離公判に付した。（同志太田は統一審理を要求して退席したが、裁判長藤井は之に對して欠席裁判を行つた）近く共青グループ同志宮下外十一名が分離でやられようとしてゐる。

彼等はかゝる分離と公開禁止の暗黒裁判によつてその階級的斷罪に對する勞働者農民の反抗を弱め、分散させ、法廷に於ける同志の果敢なる鬪爭力を弱め、階級的連帶意識の發揚と協同動作を不可能にしようと企んでゐるのだ。

三・一五、四・一六の統一公判が勞働者農民大衆に與へた革命的影響力に恐怖した支配階級は對ソ干渉戰爭を今にもおつぱじめ樣としてゐる現在、又もや天皇制の露骨な專制主義に立ち歸つたのだ。

同志諸君！我々が若しも退却し今度の彼等の公開禁止と分離政策を許すならば、三・一五、四・一六公判に於て鬪ひ取り得た統一審理と曲りなりにも公開させ得た（事實、公開と云ふには餘りにも欺瞞的なものだ）成果をみす〳〵失ふばかりでなく、今後の裁判に於て大衆の目から遮斷した小室の中での處刑—死刑、無期、重刑を勝手氣儘に課す事を許すことになるのだ。また更に進んでは拷問と虐待によつて四十有餘の共産主義者を死に至らしめた行爲と計畫的な大衆的虐殺の無制限な自由を與へる事になるであらう。**我々は最近に於ては黨中央委員同志上田に對する虐殺を擧げねばならぬ。**

共産主義者の死刑重刑反對鬪爭に立ち上りつゝある全勞働者農民勤勞市民學生諸君！二・二六同志等の暗黒分離裁判に反對して絶對公開、統一審理を要求して鬪つてゐる二・二六同志の鬪爭を支持し、更に同志達の即時釋放を要求せよ！

死刑重刑反對鬪爭のあらゆる活動場面で二・二六の同志に對する暗黒裁判が始まつてゐる事を語り、公開統一の要求と同時に即時釋放の大衆的アジプロを遂行せよ！

## 二・二六同志等
## 絶對公開統一要求を鬪ふ！

九月五日午前十時東京地方裁判所控室に集つた二名の三・一五、四・一六の被告代表、一名の被告家族を交へた二・二六被告達總計十七名は布施氏を初め辯護士六名と共に所長宇野に面會すべく押し掛けた。彼は辯護士には會ふが被告には會はないと云ふ。そんな事があるものかと被告達は所長室前でガンバルし、辯護士は室内で二時間押問答をつゞけた後、遂に全被告に面會をかちとつた。

被告達は分離暗黒公判とその階級裁判に對する大衆の憤激を弱めんとするものであり法廷に於ける我等の力を弱めんとするものであつて、裁判所が技術上統一が困難だと云ふが如きは三・一五—四・一六の統一公判が立派に遂行された以上全くのウソでしかない。最近に於けるかゝる分離による彈壓の強化こそは差迫つた戰爭準備の必要からする勞働大衆への彈壓の一部分なのであり最も露骨に裁判の階級性をバクロするものであると飽くまで統一を要求したところ、反動、宇野も統一公開の正しさは一應認めざるを得ないにも拘らず、又たちまち言を左右し、がとも角統一は出來ぬ、と云ひ、どうしても出來ないのだ。と問ひつめれば、言葉につまつた彼は、理由は言明の限りではない、と狡猾にも逃げた。

三時間餘程の間被告は代り代りに裁判所の不法、その階級性をバクロ攻擊し、又、分離が被告の利益の蹂躙なる事を理由として統一を要求し充分な言質、具體的結果は得られなかつたが我等の主張は徹底的に述べて引上げた。二・二六のみならず全被告は如何にしても統一公開を鬪ひ取らうと特に差迫つた同志宮下外十一名を全體と統一せしむべく斷乎として鬪つてゐる。

## 第一次朝鮮共産黨の判決
### テロルに屈せず、全同志「共産黨萬歲！」を叫ぶ

第一次朝鮮共産黨の控訴判決は八月卅日東京地方裁判所に於て、宮内裁判長の指揮の下に行はれた。當日傍聽者の殺到を恐れた裁判所は卑怯にも法廷を三度も變更して傍聽者をマゴつかせ、結局僅か六名の傍聽のみで暗黒裡に判決を行つた。殊に同志金漢卿外四名に對しては傍聽を許さず完全な暗黒判決を行つた。

廿四名の同志中二名を除いて全部一審通り、同志李鳳は何等の證據なく天皇制國家の形式的法律學から云つても當然無罪である可きであるのに、執行猶豫に處せられた。判決言渡しに際しては二人の看守がいつも同志を地階から引きづり出し、判決言渡しが終るや有無を言はさず口を布で塞つて再び地階へ引きづり落した。而も此の狂暴なテロの中で勇敢なる金正泓、朴台乙、金鐵寿の三同志は「打倒日本帝國主義」「ソヴエート朝鮮樹立」「共産黨萬歲」を絶叫した爲め並居る看守に躍りかゝられ、口を割られて血を吐き足を持つて逆に地階へひきづり落された。

## 控訴公判迫る！
### 朝鮮第二次（高麗共産青年會）
### 傍聽席を日鮮勞働者でうづめろ！

さきに八月十二日公判準備會議を開いて暴壓裡の中にも敢然戰つて、傍聽席の制限撤廢等々の要求を鬪ひとつた、（但し、重要な要求條項、朝鮮第一次の金燦卿外二名又日本共産黨から佐野、市川、德田の諸同志の出席要求、法廷に於ける朝鮮語使用の使用、法廷に於ける武裝撤廢、被告人の間に看守配置反對等々の多くは一蹴された）朝鮮第二次（高麗共産青年會）の控訴公判がいよ〳〵來る九月廿六日から始まる。

代表的陳述として、左の諸同志が陳述する豫定。

▲朴文秉—共青の一般的諸問題及勞働問題

▲金東訓—民族問題に關聯する諸問題

▲陸擧林—勞働組合及朝鮮總督政治

▲尹龍庭—日鮮プロレタリアート提携、對ソ干渉、朝鮮の諸問題、國主義者の的偏見をもものである。九月廿六日から始まる公判を大衆して押しかけて日鮮勞働者の堅き提携を

## 九月十八日の一週年に際して太平洋沿岸諸國の勤勞者に送る！

### 都市農村の男女勤勞者兵士青年諸君！同志諸君！

軍事的天皇制の日本軍隊が奉天を占領した日の一週年に當り、我々は日本の勞働者農民勤勞者大衆を代表して帝國主義戰爭反對、中國とソヴエート同盟擁護、東洋に於ける憲兵たる天皇制反對の、鬪爭に對する準備と決意を表明する。

この一年間中國分割、中國ソヴエート絞殺のため戰線を擴大し、ソヴエート同盟干渉のために鐵道と軍港と要塞と飛行場を建設し、東部及び北部滿洲へ六ケ師團からなる十餘萬の軍と大量の武器彈藥を送り、更にハルピンを中心とする白衞軍を組織して、ソヴエート同盟に對する戰爭挑發を使嗾して來た日本の帝國主義強盜共は最近に於て『獨立國』滿洲を『承認』すると云ふ驅け引を行つた。然し乍らこの『承認』は單なる僞瞞的行爲ではなく、日本帝國主義の極東に於ける獨占的地位の示威である。これは直接中國のより廣大な地域の分割とソヴエート同盟に對する干渉に向けられた挑戰行爲である。この承認問題を中心として支配的帝國主義者間の矛盾が激化してゐる。アメリカ帝國主義は英佛から日本を孤立させるためにスチムソンの口を通じて『東洋の侵略を國際聯盟に訴へた。だがポーランドその他のダニューブ聯邦の諸兵フランス帝國主義本部員を派遣し、武器彈藥を送つて國際の同盟者を支持した。太平洋と世界制覇に於てアメリカと尖銳に對立してゐるイギリスはリットン報告を日本の強盜仲間に對して有利に起草してゐる。アメリカ帝國主義は極東航空軍を充實してゐる。そしてこの時に日本は太平洋艦隊の勢力を増大させ極東一帶の占領の爲めに熱河の攻擊を開始し、イギリスは上海停戰會議の秘密取引の實行チベット出兵のための軍事行動を起した。かくして中國分割を巡る帝國主義間の軍事的衝突と全中國の再分割とソヴエート同盟に對する干渉戰爭の危險が刻々に迫つてゐる。世界を再分割するための大出殺戮戰爭の暗雲が太平洋の上を被ふてゐる。

同志諸君！

これが眞實の姿だ。帝國主義強盜と社會ファシストによつてまき散らされてゐる一切の僞瞞的平和主義的幻想を投げ棄てよ！彼等の一切の平和主義的驅け引の正體をさらけ出せ！聯盟『軍縮會議』は全世界に於ける支配的帝國主義の武裝を更に熱病的に促進させた、資本主義の『救濟と平和』のためと銘打つた樣々な會議がソヴエート同盟に對する干渉を協議した。

同志諸君！この樣な情勢の下で帝國主義戰爭と干渉の魔手を打ち碎くものは、コミンテルンの指導の下に於ける全世界勤勞者の斷乎たる鬪爭あるのみだ。勤勞者大衆のかくの如き革命的實踐的態度をおいて帝國主義戰爭を阻止する何らの武器も他にない。全極東全太平洋沿岸の勤勞者の強固な革命的結合を作れ！國境と民族を無視して帝國主義的支配に反對し帝國主義戰爭を阻止する爲の太平洋沿岸の全被抑壓勤勞者の統一的革命戰線を築け！これこそが帝國主義戰爭と干渉を眞に阻止する武器となるであらう。

事實、日本帝國主義によつて惹き起された掠奪と反革命の一ケ年に於て、中國を初め極東の植民地諸國に於て、而して西歐とアメリカの諸國に於て共産主義者の指導の下に日本帝國主義の滿洲掠奪に反對する勤勞者の激化せる大衆鬪爭が捲き起つた。

極東に於ては上海を初め中國の多くの重要都市に於ける反日本帝國主義の巨大な民衆の反抗、蔣介石の帝國主義討伐に反擊して紅軍へ、更に南東から西北から武漢へ！と全線的に進出し英勇的國民黨・帝國主義の支配のために鬪爭しつゝある赤軍、中國ソヴエート臨時中央政府の樹立とそれによる日本帝國主義への民族解放戰爭の宣言、日本帝國主義の強盜殺戮行爲に反對するパルチザン隊、全滿洲的烽火。彼等は屢々日本帝國主義の鐵道を破壞し軍用列車を顛覆してゐる。八月二十九日—朝鮮合併の血の紀念日を期して彼等は奉天に向つて既に力強い砲擊を開始した。更に日本國内に於ける勞働者農民の益々擴大し、益々頻發しつゝある反戰行爲と、滿洲と上海に送られた日本軍隊內部の大衆的叛擧と反亂、帝國主義者の強盜・干渉に敵對するこれらの激化せる英雄的鬪爭は全中國に於て革命的危機の巨大な發展を導き、幾多の植民地國に於て革命運動に輝かしい昂揚を齎した。そしてこれが今や幾十萬幾百萬の植民地に於ける勤勞者の大衆が知り且つ自ら行つた處の日本帝國主義の強盜と虐殺行爲に對する革命的答である。

同志諸君！

而してかくの如き時期に於て、みよ！全世界勤勞者の祖國ではボルシエヴイキ黨の指導の下に世界革命の偉大な城塞が打ち立てられてゐる。一日一日と勤勞者の勝利が確保されつゝある。ソヴエート同盟では社會主義建設の五ケ年計畫が偉大な成功を以て終らうとして居り、それと同時に階級の最後的清算と共産主義の實現のための第二次五ケ年計畫が實行に移されようとしてゐる。八月一日と赤色デーに行はれた平和と社會主義と世界革命の勝利のための勞働者と共産黨員と赤軍の示威！日本帝國主義の軍隊の侵入に對して國境を防衞し、北滿とシベリヤに於ける內衞兵の絶えざる挑發行爲を無視しつゝ第三週年を迎へる極東赤軍！そしてその赤軍の隊列の中に全世界の強盜國と植民地の勤勞者の居る處から反擊して來る革命的手段による平和と世界勤勞者の祖國に對する擁護の叫び。ソヴエート同盟は他國の一寸の土地をも欲しないが同時に一寸の土地をも奪はれる事に反對する『全世界勤勞者の祖國を死守せよ！』

### 都市農村の男女勤勞者兵士青年諸君！

諸君の國に於て搾取者と帝國主義に對する鬪爭を一段と強化せよ！兵士を獲得するための凡ゆる活動、大衆的宣傳活動と兵營と軍艦の內部に兵士委員會を作るための特別の活動を開始せよ！勞働者農民と兵士との組織的革命的結合を作り出すための特別の活動を開始せよ！諸君の國に勤勞者のソヴエート政府を作るための凡ゆる鬪爭を激化せよ！而して帝國主義戰爭を阻止し、中國とソヴエート同盟を擁護するための極東勤勞者の統一的革命的戰線を打ち建てよ！ありと凡ゆる手段を以つて（軍需品の製造と輸送に對する監視と抗議並に之を阻止するための鬪爭、不發彈の製造、反戰のストライキ、集會、デモ等々）帝國主義戰爭阻止の革命的行動にうつれ！戰爭に反對する幾十萬幾百萬の勤勞者の公然たる集團的大衆鬪爭を組織せよ！

日本のプロレタリアートは紙と言葉の上ではなく眞劍な必死の英雄的鬪爭に於てこの革命的戰線に參加する。そして我々の國に於て、極東と全世界に於ける最大の強盜と反革命干渉の頭棟である軍事的天皇制を打倒し、米と土地と自由のための人民革命の勝利を鬪ひ取るであらう。

**中國の完全なる獨立のために、ソヴエート同盟の擁護のために！而して迫りつゝある革命と全世界に於けるその勝利のために！**

九月十五日

**日本共産黨中央委員會**

## 判決を前にする三・一五四・一六の同志に加へられた暴行の數々

七月二十六日は、同志是枝恭二（三・一五）が護送自動車より引づり下されて看守に暴行を加へられた。尚、同志是枝は宅下げの單衣に血痕及び看守の靴跡の跡が明かに殘つてゐた。

七月廿七日は、同志三浦重道（二・二六）が裁判所へ出廷の際、甚だしい暴行の痕、腕や胸にかすり傷や打ち傷の痕を同君の母シヅさんが見受けた。顏色惡く、非常に弱つてゐた。

又同志佐野學、鍋山貞親、は辨當宿に階上の監房より引づり下されて暴行され樣としたがその時通りかゝつた看守長の欺瞞的調停でやつとことなきを得た。

長い監獄の牢獄生活と拷問の結果、ひどい肺患で先日の最終辯論でも血をはき〳〵演說をした同志鍋山、市川のその後の容態はますます惡い。同志國領伍一郎が脫腸で苦しんでゐる。

## 同志恒美實三は殺されたのだ

---

# 全交通勞働者は市電の大衆的應援に起て！！

### 市電の大衆的スト準備を全勞働者の間に持ちこめ！

## 老年、病弱者等をねらつて强制辭職勸告開始

### 市電の衝突は開始されてゐる
### ゼネストへ準備を强化せよ！

東京市電は、二千人馘首を着手し始めた、彼らは先づ老年や病弱者を一人一人呼びつけ强制して辭職を勸告し、それに應じない者には手當も出さぬと脅迫し始めた。

既に衝突は開始されたのである。資本家は挑戰を開始したのである。この挑戰に應ずる鬪爭の中に準備を强行しなければならない。後れてゐる車庫、ダラ幹の妨害してゐる車庫に向つて、二千人馘首の開始を强く煽動宣傳し、鬪爭陣形の結成を促さねばならぬ。

鬪爭準備が平和のうちになしとげ得ると思つてはいけない。鬪爭準備を强行せよ！

鬪爭準備の全線への擴大策を今とらねばならぬ。例へば、準備の完了した三四の車庫（多ければ多い程よい）の代表者が一緒になつて各車庫を訪ねて自己の準備の完了をつげ煽動宣傳をする事。

强制辭職勸告を拒絶した次にくる敵の第二段の挑戰に決戰を以て應ぜよ！

ゼネストのスローガンは未だ多くの場合に於てダラ幹の鬪爭回避のスローガンか、ストの理想的な形としての到達しがたい彼岸のスローガンたるかの感じを與へてゐる。だが市電全體、及び市營を中心としたゼネラルストライキは絶對に可能である。可能であるばかりか、ゼネストに向つて我々は鬪爭を準備し、之によつて市電の鬪爭を勝利へ、全交通勞働者を鬪爭に導かねばならぬ。市電各車庫に實現されてゐる下からの大衆的**スト準備とその方針を**後れた車庫のみならず、全交**通勞働者の間に急速に擴大する方針をとれ！**

國鐵では大量馘首が現に行はれてゐる。改選された現業委員は何らの反對鬪爭をも行つてゐない。國鐵從業員の間に市電の鬪爭を强く宣傳煽動し從業員を鬪爭に動員せしめよ！

## 全交通勞働者は應援鬪爭に起て！

市電一萬二千の從業員の鬪爭は市電從業員の利益を守る鬪爭であるばかりではない。この强大な鬪爭は全交通勞働者及び全プロレタリアートの强大な鬪爭であり、交通勞働者及び全プロレタリアートの鬪爭を資本の攻擊に對して前進せしめる鬪爭である。同じく賃下勞働强化に苦しめられてゐるバス、郊外電車、國鐵の勞働者、六大都市の市電從業員は、この鬪爭によつて自己の利益を守る事ができる。全勞働者がこの鬪爭によつて**資本の攻勢に對する逆襲攻擊への鬪爭を決する事ができる。**

全勞働者は市電の鬪爭を支持し、應援し、參加しなければならぬ。この大なる鬪爭を日本全勞働者の利益の爲に、全勞働者の鬪爭の前進たらしめる爲に各工場職場に要求をまとめて資本家に對する賃銀値上、勞働强化反對の鬪爭を起さねばならぬ。市電に準備される大衆的鬪爭とゼネストを全勞働者の話題とせよ！

**共産主義者は**凡ゆる場合凡ゆる機會に市電の大鬪爭を勞働者失業者大衆の間に持ちこめ市電鬪爭と同時の要求の提出、市電の大鬪爭を全勞働者及び自己の利益とする爲の鬪爭激發を工場車庫に宣傳煽動せよ！强大な應援鬪爭を起し、ゼネストへ向つて準備せよ！**ゼネストの實行は一に共産主義者の活動の上にかゝつてゐる。**

## 從業員と市電當局とダラ幹

## 從業員大會で市電との「共同スト決議」
### スト基金を集め準備を進む

（通信員）××車庫との有志懇談會で對市共同鬪爭を決議してゐた市電電燈課××營業の從業員と××電燈人夫は全從業員大會を開き、市の兄弟達との共同ストに起つこと、今月からスト基金として技工三圓人夫二圓宛積み立てることを全員一致で決議した。更に從大を開いてドシ〳〵準備を進めようと意氣込んでゐる。

## 市電と東京ガス社外工のスト應援基金募集
### 城北勞働者文化クラブの第八回公演大盛況

（通信員）八月廿七日、日本勞働救援會城北支部準備委員會、城北勞働者文化クラブ主催、關東化學、消費組合、借家人組合の各城北支部、農民委員會等の應援の下に東京ガス社外工及び市電の兄弟達のスト應援基金募集の爲の小公演がクラブで持たれた。集る者百名餘、ガス工、市電の兄弟達の間に交つて長屋のおかみさんや朝鮮の兄弟の顏が澤山見えた。

司會者の挨拶で皆は今日の催しが警察の爲に禁止され、懇談會に變更された事を知り憤慨した。ガス工の兄弟の爭議經過報告の後、餘興として長屋合唱團の獨唱、合唱、人形芝居、レコード、輪車隊のオリムピック反對の芝居、其他會員達の漫談等があつてスバラシイ盛況であつた。

## 市役所の兄弟 市電スト支持

市役所××局と○○課の十一名が懇談會を催した時、市電ストの事が皆の話題に上り「市電從業員の問題は市役所全從業員の問題だ」と叫ばれ「この前の昭和五年のストの時は青年團と一緒にカバンを下げてパンチを持つてスキャップをやつた。だが復興手當を市電の諸君が市當局へデモで押掛けて交渉したお蔭で貰へたのだし、今度は市電の從業員に豫算削減の首切りが迫つたと共に我々にも大東京實現による首切りが迫つてゐる。利害は絶對共通だ。」と次の事が決議された。

一、ストライキ絶對支持

一、スト基金募集

一、スキャップ絶對反對

一、同僚全部にストを支持させる事

一、以上を即時必らず實行

今この活動が進められてゐる。

## 「郊外に分宿しよう」と
### ダラ幹のスト絞殺方針

市電ストの下からの準備がドシ〳〵進められてゐるので東交のダラ幹共は毎ストの裏切り常套手段たる「ストライキ團は郊外に分宿し朝八時出て來て四時に歸る」といふ古いスト方針を革命的な言葉で飾り立てゝ發表した。

かくしてスキャップが平氣で電車と自動車を平日の如く運轉し、當局に損害を與へないようにし、ストに起つた從業員の鬪爭力を、郊外とブラ〳〵させて長く持ち耐えないようにしようとしてゐる。

## 市電當局
## 罷業破り
### に退職者募集

東京市電當局は二千名首切反對のストが絶對に避けられぬと見て青年團や消防隊の應援でストライキ破り團を逸早く作つてそれに備へてゐたが、それのみでは安心が行かず更に退職者でスキャップ團を作らうとして數日前から先づ新宿車庫內で退職者の募集を始めた。東交の本部支部のダラ幹共は「どうせ首になるのだから今の中に少しでも手當でも貰つて商賣でも始めた方が得だ」といふ當局の切りくづし政策を積極的に支持してゐる。

## 鬪爭の秋を—
## 前に農民委員會運動の精力的展開を決議
### 全農全國會議
### 全國委員會擴大會議の成果

全農內の革命的反對派である全國會議の全國委員會擴大會議は去る八月廿日から三日間に亘り、東北、北陸、關東、中部、近畿、中國、四國の各地方代表の全國委員、全國オルグ十三名及び本部員の出席の下に東京で開かれた。會議は同志達の異常な熱心さを以て進められ、激化せる情勢を詳細に檢討し、しかして一月會議（第二回全國代表者會議）の成果が如何に實踐に移られてゐるかを微細に點檢し、これに基き農民委員會運動の精力的展開、部落世話役活動の強化、農村勞働者の組織、青年部の再建、婦人運動の確立、反戰活動、農村自衞團の組織等々の新方針を確立—即時實踐に移すことを滿場一致を以て決議した。

會議は本部の活動報告、各地情勢の報告に始まり、次いで本部提出の一般報告要綱の審議に入つた。こゝでは主として全國會議の規定と農民委員會運動について猛烈な論議が交されたが、結局、全國會議については「全會は貧農を主要構成部分とし中農をも含むところの勤勞農民の組織でなければならぬ。小作爭議は組合、借金稅金獨占價格に對する鬪爭は農民委員會へといふ考へ方は絶對に誤りである……全會は農委運動をも積極的に展開しその先頭に起つことによつて大衆を組合員に確保すべきだ」と論議され一月會議の決定通り全會は貧農を主要構成要素とした勤勞農民の組織であると決定され、農民委員會運動については「農委運動は全會の獨自的指導の下に稅金借金、獨占價格等の鬪爭、洋服の支給、小學生に給食、學用品、飯米鬪爭、用水の設備を要求する鬪爭等々を全會が中心となつて、小作人大會、農民大會、座談會、債務者同盟等の形態で組織的に大衆に提起し、部落の隅々まで全會の組織の擴大強化を鬪ひ得る運動をいふのだ」と決定した。こゝではまた全農內の革命的反對派であると同時に全農戰線の革命的統一を任務とする全會の過去に於ける戰線統一のための鬪爭が檢討され「共同鬪爭による下からの戰線統一でなければならぬ」と決定された。

次に提出議案の審議に入つた。「部落世話役活動と農民運動とは魚と水との關係にある」ことが強調され「全國會議の組合員は生産點（部落）に立脚し大衆の最もよき世話役として活動すること」が決定され、青年部再建については「鬪爭を通じて部落を基礎に確立し、下から本部（中央部）を確立すること、組合はこの再建に極力援助すること」また婦人運動については「婦人を組合の一成員とし男子同等の權利義務を與へ婦人からも組合費を徴收すること」が決定された。次いで行動綱領の改廢の件については、過日近畿地方委員會の意見書に基き本部が犯した右翼日和見主義的誤謬を嚴重に自己批判した [illegible] れ承認された。（これ等は追つて議事錄決議集として全會から出版される由につきそれについて見られたい）又、反戰活動については各地方の色々な經驗が報告されたが討論の結果、「反戰活動を部落を基礎に日常鬪爭と結びつけて進すこと、反帝同盟の部落班の確立に努力すること」等々を決定し、更に農村勞働者の組織、秋の鬪爭方針、農村自衞團の組織、本部の強化、新幹部の養成等について討議した。最後に全國大會を來年二月頃東京に開くこと、そのために秋から大會カンパを廻すことを決定し、息づまるやうな緊張のうちに閉會した。

**★決定を直ちに實踐に！**

## 國際青年デーのデモ

### 大阪本町通で七十人のデモ

夜七時半、七十人の勞働者集合し、夜店の混雜の中を隊伍を組んで、「國際青年デー萬歲」「共産青年同盟萬歲」を叫び乍ら堂々十分間に亘つて街頭示威を決行した。

### 東京三省堂附近 五十名デモ

東京三省堂附近の通神保町の街頭に集つた五六十名の青年勞働者は赤旗を先頭に數十分に亘つてデモを行つた。

### 江東地區 二百名參集
#### スパイと官憲の網でデモ成らず

（通信員）江東地區では青年デーのデモの目標地を錦糸堀車庫と定め化學、土建、金屬、全協食料部の革命的勞働者約二百名が午後八時を期して第一集合地、雷神寺前に三々伍々集つて來た。當夜その附近は嚴戒を極め四五名早くも檢擧されデモのトップを切る手筈はきめられてゐたが次第に警戒は嚴しくなつたので餘儀なく解散して第二集合地の太平町一丁目に向ふ。天神橋通りから精工舍附近は蟻もあらさぬ警戒で途中更に數名檢束され集合した者二十數名であつたが、スパイと官憲の網で遂にデモがなされずそのまゝ解散した。

### 嚴戒を蹴つてビラをまく

廣島市では一日以來千田町の工業地帶にアヂビラを撒布、四日も特別部隊を組織し東西兩署の特高の嚴重な警戒網を突破して專賣局にアヂビラがまかれた。

## 土地取上げに基く飛行場設置反對「運動」富山に起る

富山縣では富山市附近で海近くの上新川郡草島村に十二萬五千圓の經費で十一萬坪の「民間」飛行場（この「民間」飛行場の正體を見よ！これはソヴエート同盟攻擊戰爭の準備だ）を設置することに內定、經費は縣民一致の名目で民間から募集すること、土地は一坪一圓（一反三百圓）で買上げることに決定した。この結果先祖の神通川改修で耕地を削られ漁業を營業に換へてきてゐるその他一帶の農民の大部分は麻縣が本業だ死活の大問題だと非常に憤慨して立ち上つた。「地主共は一小作は困らぬ。却つて地方の爲になる」と放言したので農民達は「地主は縣と共謀で俺達を干ぼしにしようとしてゐるのだ」と土地取上反對！飛行場設置反對の鬪爭に起ち上らうとしてゐる。

## 中島飛行機製作所へデモ
### —東京市外上井草

勞働者二、三十名は東京市外上井草の中島飛行機製作所に向ひ、赤旗を掲げ、ビラを撒布し、腕を組んで益進し、敏速にひき揚げた。

## 青年部の大會で

全農青年部秋田縣聯は青年デーを期して縣聯第二回大會を大曲の仙北農會事務所で開催した。大會は革命的青年二百名の出席の下に開かれ、官憲の注意中止の彈壓と鬪ひながら運動方針の再確認、組織形態の改正、官製青年團の自主化、ファシスト排擊、青年クラブ設置、農村自衞團の擴充、戰費で窮乏農民の救濟を要求するの件等々の議案可決し、役員改選を行ひ、執行委員長に小川、書記に小川その他諸君を選出し盛會裡に閉會した。

## ソヴエート同盟の全土に反戰の大示威

## 赤き首都モスコーに示威する十五萬人

### 反戰大會への檄を發す

去る八月二十七日アムステルダムに開かれた國際反戰大會（既報）に應じて八月末ソヴエート同盟でも全國各都市で反戰大會が行はれた。二十九日モスコーに開かれた反戰大會は、參加せる大衆及び各組織代表十五萬人、オムステルダム大會へのソ同盟代表者としてオランダ政府の入國禁止のために大會參加を妨げられて歸つた同志カール・ラデック、シユヴエルニークを迎へ、帝國主義戰爭反對、ソヴエート同盟擁護の決意を新たにし、アムステルダムの大會に參加した世界の勞働者農民に次の樣な檄を發した。

「戰爭の危險はブルジョアジーの『平和』製造機によつて消滅するものではない。吾々は第一次大戰の經驗から數百萬の大衆が團結して戰爭を企てつゝある帝國主義者共に對し、斷乎たる反戰鬪爭を遂行せぬ限り國民間の平和は不可能である。吾々は貴大會が決定的鬪爭に移ることを確信する。ソヴエート同盟の幾百萬の勞働者、共產農民は、貴大會とその指導者に對しあらゆる支持を吝まぬであらう。大會に際しソ同盟代表はブルジョア政府の妨害により、參加を阻止された。吾々はアンリ・バルビユッス、同志片山潜の兩君にソ同盟代表者たらん事を委任する。」

### その他各地で

八月卅日には、ハルコフ、レニングラード、ロストフ、ウオズネセンスク、ノヴオシビルスク、マグニトゴルスク、ドン、イワノヴオの諸市でも反戰大會が行はれ、アムステルダムの大會に挨拶を送つた。

## 全世界の勞働者農民と共に

## 祖國ソヴエート同盟を守れ！

「我々は一寸の外國領土をも欲しない、だが一寸の我が領土をもゆづるものではない。」——國營發電所を守る赤兵

## 僕も中國の同志を銃殺した一人だ

### —ブル共のデマにダマされるな！

東京××生

（編輯局）この同志××生は戰爭に引張られるまではほんの少しも共產主義的な考を持たなかつた同志だ以下投書の全文。

僕は某會社の下級社員だ。去る一月召集されて上海に出征し先頃歸還したものだ。「三勇士」の、「名譽の戰死」のとブル新聞があんまり人を馬鹿にしたデマを飛ばすので癪にさわるから、此の黑い眼でみてきたまゝを書く。僕は戰地で十三人の同胞兵士が銃殺されたのを此の眼でみたのだ。その他同胞から聞いた銃殺兵士だけでも卅人は確かにゐるのだ。新聞のデマでも何でもない。百人銃殺の噂は確實だ。支那銃殺の理由は勿論戰爭拒否や上官反抗からだ。俺の知つてるのは、みんな個人的な反抗（妻子や父母を殘していやいやながら引張られてきたゝめだ）からなんだが、集團的に反抗してやられたのも大分あるらしい。下士卒の間の個人的な反抗意識は凄いもんだ。あれを組織して集團的なものにしたら上官の命令もへつたくれもないと思ふんだ。例の十九路軍の使つた便衣隊がドシ〳〵捕つてくる。その中にはとても澤山の女子供がゐる。そいつらを日本の兵士は片端から銃殺するのだ。

俺も十人位は殺した。殺さなければ上官に俺が殺されちまふからだ。子供らは泣き叫ぶんだ「何にも惡いことをしてゐないのになぜ殺すんだ。俺達は國を守らうとてたばつかりぢやない」かといふんだ。おれ達もなぜ殺すんだか何にも分らずにやつつけたのだ。戰地の日本軍の行動は全く人間沙汰じやない。しかも銃殺で一思ひに殺してしまふならまだいゝとして銃劍で刺し殺すのだ。半死の奴も死んだ奴と一緒に積み重ねておいてトラックで楊子江へ運んで、その流の中に投げ込むのだ。楊子江の流は三層になつてゐて一旦その中に投げ込めば二度と浮いて來ないので都合がいいのだ。戰爭とはこんなに殘虐なものなんだ。しかもその戰爭がおれ達には何にもならないのだ。俺はこん度出征してしみじみ戰爭が嫌になつた。僕もこれから大いにやる—諸君よろしく賴む。

## アメリカの反戰デー

### 各地に集會とデモ

八月一日ニューヨークでは各地區から動員された勞働者は中國民衆に對する強盜戰爭反對、對ソ干渉の帝國主義的同盟反對のスローガンの下にユニオン廣場でデモを行つた沿道の數千の群集は大衆と共に革命歌を合唱し、戰爭反對を叫び、スカッツバラの黑人少年とトム・ムーニーの無罪即時釋放を要求するための集會には一萬餘の大衆が集つて、戰爭に反對した。

シカゴでは一萬五千餘の大衆を集めた反戰集會が持たれ中國民衆の擁護、ソ同盟の擁護、階級的政治犯人の即時無罪釋放を決議した。ボストンでは三千、アイアングットでは千、バッファローで四千、ミルウオーキーで五千名等、全アメリカの各地で黨の指導下に反戰示威が行はれた。

ウエルシグトン市では八・一カンパに關聯して、失業者委員會が組織された。失業者が政府の失業「救濟」委員會本部に向ひ失業者の即時救濟を要求した。

## ワルソーの反戰デー

八・一當日ポーランドの首都ワルソーは裝甲車と機關銃とで兇らの戒嚴令下であつたが勞働者大衆はこの日の反戰示威を「リルポップ」金屬工場前の自然發生的集會で開始した。こゝでポーランド共產黨議士、同志ローゼンベルグが演說し、デモへ參加せよと檄し大衆は直ちに結集して警官を斥けつゝ市中を行進した。この間に百二十名の勞働者が逮捕された。地方からの報導では、反戰デーを前に反戰委員會議長、同志ゴルゴンは西ウクライナ共產黨員として逮捕された。

### 廣告

本紙第九十四號第四面「赤旗第百號紀念事業」に關する編輯局署名の記事中、特別通信と小說漫畫の應募者中、優秀なものに對し編輯局より賞品としてレーニン選集第一卷（全三册）を送るの懸賞規定を落した。右を訂正し廣告する。

編輯局

## 小說　九月十八日を忘れるな

### ピオニールの手紙

小山賢一郎

◇

早いものです。もう一年になります。去年兄んちやが戰爭へ行くとき、ぼくは友達に「どうだ、偉いだらう！」と、えへんと咳ばらひをし、ひげをはやすまねをして皆んなをうらやませた。健ちやんや由ちやんが僕の兄ちやんの軍服へさわつてみたり、おツかなびツくりに短い劍のはしをなでゝみたりして、後へついて歩きました。私は肩身がひろくて、みんなの大將になつてゐました。

町の人もみんな喜んで、毎日のやうに僕の家にやつてきて、酒をのんで行きました。

◇

私もそれが嬉しくありました。ところが私がはしやぎ廻ると兄ちやは何んだか怒つたやうな顏をして私をにらみつけるのです。——何んだつて兄ちやは嬉しくないんだらうと思ひました。氣がついてみると兄ちやばかりでなく、父ちやも母ちやも、それに姉ちやまで、元氣なく、時々小ツちやい聲で何かヒソ〳〵話してばかりゐるのです。私は面白くないなと思ひ、「不忠者ばかりだ！」と、ひとりでプクンとしてゐました。

◇

兄ちやは町の人の萬歳に送られて戰爭へ行きました。男のくせに、父ちやがその時泣いてゐました。兄ちやが居なくなると、家のなかゞ急にさびしくなり、それに今まで工場で働いてゐた兄ちやの金が入らなくなつたので、私たちはごはんを減らし、それもだん〳〵たべて行くことが出來なくなりました。ごはんを食べてゐないので、學校で體操の時間がくると泣きたくなりました。すぐ汗が出て、息が切れて、眼がまはるのです。僕はそんなとき、情なくなり兄ちやが歸つてきてくれゝばいゝと思ひました。そして戰爭さ行くとき、父ちやや姉ッちやがどうして元氣がなかつたか、そのワケが分るやうな氣がしてきました。誰か兄ちやを早く歸へしてくれゝばいゝと思ひました。

◇

學校が暮れの休みになる前の日だつた。僕は家の敷居をまたぐなり、ギクッとして立ちどまりました。母ちやがオーン、オーンと聲を出して泣いてゐるのです。それが表まで聞えるのです。「兄ちやが足一本無くなつたアー！」と叫んでゐました。町の人が次ぎ次ぎとやつて來て「名譽なことです」「名譽なことです！」と云ふと、母ちやは眞ッ青な顏に、眉をピリ〳〵ッと上げて「何が名譽だつて？たつた一人の働き手を片輪にして、……」と泣いて、食つてかかりました。私は一晩中押入の中に頭を突ッこんで泣いてゐました。お父ちやは、あきらめて、今度の戰爭は貧乏人のためにやられたものだから、これが終つたらキッといゝ世の中になると云つてゐました。

◇

二月に、兄ちやは滿洲から東京の病院に送られてきました。足でなくて、左手をなくしたのでした。もとゐた工場では、手のない人は使えないといふので、傷が直つてからでも兄ちやは、工場にも行けなくなつてしまひました。——兵隊から貰つた金も今ではモウ無くなつて、どうしてこれから暮していゝか分らなくなりました。

「なア、父ちやん、」或る日、兄ちやが左の袖のあたりが痛むらしく、そこをさすりながら云ひました「歸つてきてから、新聞を見てびツくりしたが、隨分ウソばかり書いてる。錦州攻擊のとき俺らの隊で二十人ばかり戰爭をやめて、隊長を袋たゝきにしてしまつたことがあつた：今考へてみると、あの時の連中の氣持がよく分る。俺かうして片ワになつて歸つてきてよく分つた。少しでも暮がよくなるどころか一家ひぼしだ。——戰爭なんてやッぱり金持のためだよ！」「うん、戰爭へ行くときばかり何んとか、かんとかして……」父ちやもそんなことを云ひました。

## 「五ケ年計畫の成功は何人も承認する」

### —ドイツ大使の告白—

駐ソ獨大使、フオン・デルクセンは、コーカサス地方の視察を了へてモスコーに歸り、二日「イズヴエスチヤ」紙の記者に次の樣に五ケ年計畫の偉大な成功を認めたが、この事はブルジョアジーの代表者でさへもが、五ケ年計畫の成功の結果ソヴエート同盟が自國の失業を清算し得た許りでなくドイツ工業の失業をも緩和してゐる事實を認めざるを得なくなつた事と、更に資本主義諸國への機械其他の註文をその革命的平和政策のテコとして活用してゐるソヴエート同盟の革命的平和政策を如實に示すものだ。

「トランス・コーカサスの經濟建設には大いに感心した。發電所と灌漑設備が發達するにつれ、生產力は大發展を來して、輕工業、特殊植物栽培、牧畜が發達してゐる。……ソ同盟の五ケ年計畫の成功は獨ソ兩國の經濟關係に有益な結果を及ぼすもので、貴國からドイツへの註文は四億マークに達しその結果例へばドイツ機械製造工場の半數以上は貴國の註文で操業してゐる有樣だ。五ケ年計畫の巨人が速力とエネルギーで武裝されてゐるには感嘆にたえない。過去に於て全世界から夢だとされてゐた五ケ年計畫は今や實にソヴエート國家の工業化にとつて必須のものとなつてゐる。五ケ年計畫は國內生產力の大發展を齎すであらう。以上は余自身の意見であるが、貴國の建設事業を實現した人人は皆余と同じ意見を抱くに違ひない。」

### 讀め！

### インタナショナル

九月一日號內容

中國分割戰爭の新段階

中國反戰デーの結果朝鮮の共產主義運動

特別資料

日本の情勢と黨の任務

これに關するコミンテルン・テーゼ

---

月六回

國際共產黨日本支部

日本共產黨

中央機關紙

（紙代一部金三錢）

近刊！

「勞農赤軍の話」

兵士友の社

パンフレット第一輯

（定價五錢）

# 「滿洲國」承認に反對せよ！

## 中國の完全なる獨立の爲めに！

## ソヴエート同盟擁護の爲めに！

齋藤天皇政府は十五日「滿洲國」の正式承認を了へた。我々は共產主義の立場から之に對し斷乎として反對しなければならぬ。

**第一**には「承認」の僞瞞的性質——日本帝國主義は承認によつて滿洲政權を滿蒙諸民族の自由意志に基いて中國本部から獨立せる國家であると見せかけ、日本帝國主義が中國の獨立を侵し、中國の分割に着手した事實、滿蒙をその植民地とし滿洲政權をその手先としてゐる事實から勞働者の眼を蔽はんとしてゐる——を中國、日本及び世界プロレタリアートの前に暴露する爲めである。而して**第二**には承認の持つ積極的意義、その帝國主義的反革命的性質——日本帝國主義は承認によつて達成した極東反動の一層の強化と國際帝國主義者の側からの讓步の上にソヴエート同盟に對する干渉、中國革命運動への直接の攻擊、中國全土の新なる大規模な分割の爲めの準備を一層容易に且つ公然と押し進めやうとしてゐる——に反對するが爲めである。

支配的な帝國主義者も亦日本の「滿洲國」承認に反對してゐる。だが彼等に只日本帝國主義がこの承認によつて彼等の帝國主義的利益、彼等の中國國民搾取の利益を傷ける事に反對してゐるのであり、日本帝國主義のこの見えすいた駈引による露骨な侵略が却つて中國及び世界の被壓迫民衆を惹起させる事を恐れるが爲めにのみ反對してゐるのである。夫故に共產主義者の「滿洲國」承認反對は帝國主義的外交の取引商賣とは何等共通する所がない。我々の「滿洲國承認反對」のスローガンを勞働者農民の言葉で言ひ表はせばそれは「中國滿洲を含むの完全なる獨立！」に外ならぬ。

そしてこのスローガンには日本帝國主義が滿洲國承認の下に陰蔽し或はむき出してゐるその一切の僞瞞的反革命的帝國主義的企圖に反對する一連の革命的行動のスローガンが隨伴する。

**中國（滿洲を含む）からの即時撤兵！**

**中國革命（洲滿に於けるパルチザン鬪爭を含む）の擁護！帝國主義戰爭反對！ソヴエート同盟の擁護！**

## 傀儡「滿洲國」承認了る

### 對ソ干涉、中國侵略「加速化のための」

### 破廉恥なる欺瞞、挑戰

### 議定書內容と政府聲明

**帝國主義の歴史**に於てもその例を見ない程露骨に行はれた干涉と侵略を隱蔽せんが爲めの「滿洲國」承認は、去る十五日新京（長春）で天皇政府代表武藤と傀儡滿洲政權の代表鄭孝胥との日滿議定書の調印によつて終了した。

**締結**された議定書の內容とその直後に發表された日本政府の聲明とは、この欺瞞的挑戰的承認によつて、既に開始され强行されてゐる對ソ干涉と中國の侵略を更に加速化し擴大せんとする天皇制日本帝國主義の反動的意圖を餘す所なく暴露するものだ。

議定書は第一に滿洲政權が「その住民の意志に基づき自由に成立し獨立國家を成すに至つた」とし、「領土權の相互尊重」等を云々して日本の侵略とこの政權の傀儡たる本質を押しかくし、「東洋平和の確保のため」と稱して中國、滿蒙、ソヴエート國境、樺太カムチヤツカに向けて軍隊艦隊が增派されてゐる事實を完全に無視した後、協定の第一條では、**「滿洲」**に於ける日本の帝國主義的權益のすべての公認を協定第二條では、「締約國一方への脅威は同時に締約國の他方の安寧及存立に對する脅威たるの事實を確認し」共同の國防に當る事を約し、所要の日本軍を滿洲に駐屯させる」として資本家地主的天皇制の直接の代理人たる關東軍司令官武藤の獨裁を公然と規定してゐる。

**政府**聲明書は滿洲政權が去る三月のその「建國」以來「妥當なる政綱を揭げ、獨立の實を着々擧げ來つた」と自己の筋書通りの發展をのべて滿蒙の帝國主義的搾取への列强の參加を拒まずと侵略の默認を求め、暗に對ソ共同干涉をすゝめてゐる。

議定書と聲明書とを貫いて滿洲政權に獨立國の假面を與へようとする日本帝國主義の野望、帝國主義者のみならず世界の勤勞大衆の前でこの見えすいた欺瞞を敢てせんとする挑戰的態度こそは、ソヴエート同盟に對する直接的干涉の危險、中國革命に對する攻擊を一層激化するものに外ならない。

## 對ソ同盟の承認對度

### 社會主義建設「革命的平和政策の遂行は世界革命を促進する」

社會主義建設の發展、これを擁護するための革命的平和の政策によつて世界革命を促進するといふ建前のソ同盟政府は承認問題に對しても對外不干涉政策を持してゐる。承認が帝國主義者相互間及び階級間の現在の力關係から起つたやむない結果であるならばたとへこれが日本帝國主義の反革命的行動の結果であるにしても、徒らにこれに反對して戰爭等にまきこまれ敵の干涉の意圖にのり、社會主義建設發展をおくらせる事は却つて世界革命に不利だといふのがソヴエート政府の立場だがソヴエート政府は日本が他の帝國主義に抗して承認を固執する態度を利用して、社會主義建設を不利ならしめぬ程度の親日策（對滿通商關係、領事交換日露漁業協定等）によつて日本を牽制し、西歐の干涉組織者フランス帝國主義を牽制することに努めてゐる。中國國民によせられたソヴエート同盟の絕大の同情さへも、ソヴエート同盟のこの革命的平和政策の確乎たる基礎をゆるがせてはゐない。だが事はソヴエート同盟が日本帝國主義の干涉準備、戰爭挑發を監視し之を全世界の勤勞者に暴露し、東の情勢に適應じて防備を强化する事をさまたげるものではない。

## 帝國主義の强盜仲間は

## 承認をどう迎へるか

### 干涉—侵略政策への激勵と使嗾

### イギリス

#### 聯盟の强盜性を愼重に押かくせ

十六日のタイムズ紙の承認に關する論評は滿洲占領開始以來の英帝國主義の日本支持政策を再び裏書した。「外交的手段で滿蒙を獲得せんとした日本の努力は常に失敗したが聯盟規約を並一的に日本へも通用せんとするのは誤りである」と日本の滿蒙占領を頭から肯定し、滿洲が中國の分割と對ソ干涉の基礎となつてゐる事實をかくしたのち承認に關して日本の政策が聯盟やその他のブルジョア的平和製造機の大衆を欺瞞する有效な武器たるに拘らず、餘りにも簡單にふみにぢる事に反對し、聯盟報告をまてと言つてゐる。[illegible]を制ふせんがためには「日本と一戰する外はないが、これはその對ソ干涉誘發政策とは全く反對の結果をうむのだ

### アメリカ

#### 一齊に默過し對ソ干涉を使嗾

ブルジョア新聞も政府も滿洲での日本の行動を對ソ干涉に向けさせるといふ戰略的かけ引を守つて、承認を一齊に默殺してゐる。だが日本の滿洲占領以來、數回の聲明書に於て、國際會議に於て日本帝國主義へ間接の攻擊を行つた米帝國主義が一片の抗議聲明さへ出さなかつたのは、帝國主義者の間、英日佛のブロックと米帝國主義との間の對立の異常な激化、米の孤立を反映してゐる。外交調查會が十五日に聲明した樣に、米帝國

### フランス

#### 天皇政府への好意的忠告

政府機關紙タンは「承認」問題に關する社說で、日本が滿蒙で中國民衆から强奪した諸權益を擁護するのは正當だとして「滿洲國承認」に至るまでの一切の日本の行動を支持し、ソ同盟と中國革命に向けられた戰爭政策を激勵した後、日本の行動が帝國主義者同志の間の習慣から見ても自衛の範圍をこえるものであり、滿洲國が日本軍の力によつて出來たものだとして、日本に對し聯盟を無視し去る樣なやり方で承認を行ひ、佛英から故意にはなれ、世界の勤勞大衆とアメリカ帝國主義者らの攻擊の中に孤立する危險を戒めてゐる。この態度は干涉と侵略に於て日本の最も積極的な同盟者たる佛帝國主義の反動的本質を證明するものだ。

### 裏切的國民政府對日「抗議」のかけ引

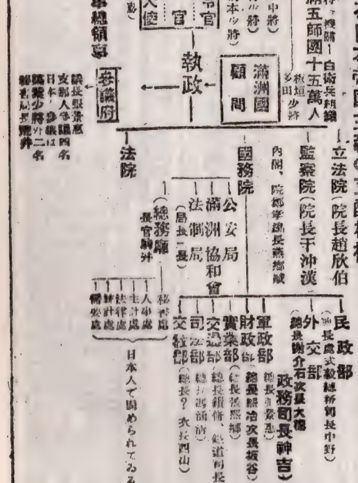
「滿洲國」正式承認の發表と同時に國民政府は英米獨佛伊の各帝國主義國を始め、國際聯盟、九ケ國條約關係諸國に日本の中國領土侵略、中國主權の侵害に反對する國際行動を起せと訴へ、日本帝國主義に對しては特別の「抗議」を發した。

對日「抗議」に於ても國民政府は日本の行動が國際法、聯盟規約、不戰條約、九ケ條約等々の帝國主義者の利益のために創られた諸條約違犯である事のみを强調して、再び帝國主義、就中米帝國主義への卑屈な隸從を示した。言葉の上にせよ國民政府が日本の侵略と鬪ふかの樣な見せかけを行つてゐるのは中國革命運動の激しい昂揚が國民政府自身の足許をくつがへすのを恐れてゐるために外ならぬが、しかも政府は革命的な反日大衆行動の彈壓によつてこの大衆の鬪爭を他帝國主義への新たな降服の方へ引きずらうとしてゐるのだ。

## 反日大衆運動に備へて上海、南京に戒嚴令

### —九・一八を目指す　中國共產黨の活躍—

上海勞働者を先頭とする中國各工業都市勞働者の反帝・反國民黨鬪爭は五日以後益々激化し最近では日本帝國主義の中國侵略と對ソ干涉の强行に反對する政治的ストライキが續發して居り、中國共產黨の指導下に屢々蜂起にまで發展せんとしてゐる。黨が九・一五の承認當日、及び九・一八の侵略開始紀念日を期し決行せんとする示威を强壓するため、裏切的國民政府は强制調停法と所謂公共事業ストライキ禁止法を制定する等してゐたが、十三日には南京市內外に十五日には上海附近一帶に戒嚴令を布くに至つた。上海市長吳鐵城も大衆行動の彈壓を特に命令し、北平市政府も日本領事の要求に對して當日の警戒には全責任を持つと保證してゐる。



滿蒙に對する日本帝國主義の支配機構

（二頁より續く）

に批判し、革命的世話役團作り、それを基礎とし、御用工場委員會を自主化するために鬪ふこと。

へ、文化サークル等のある所で組合員はその中にはいり、サークル內の積極的な活動隊となり、そのサークルに當該工場の全勞働者を引き入れる樣にすること。

ト、被馘首者同盟又は有志會等を作り、それと就業勞働者との結合のための特別の集會を組織すること。

チ、戰爭に行つてゐる人の家族の會、出征兵士との通信、懇談會、出征兵士の話を聞く會等々を組織すること。

リ、その外、例へば神戶製鋼等の科學[illegible]に見られる賃銀の胡魔化しに反對する所の「賃銀算定委員會」、又は有志會」等を工場內に作ることも必要であらう。

同志諸君！我々は立派な決議文の作製や、[illegible]の結成[illegible]滿足してゐる[illegible]的狀勢は正にプロレタリアートの第一線に立たねばならぬ所の諸君——革命的な勞働者の雙肩に重大な責任を負はせてゐるのだ。諸君の會議はこの任務遂行のテムポを急速ならしめるために役立たせねばならぬのだ。[illegible]大會議員諸君！[illegible]同志並に全組織[illegible]大衆[illegible]自由のための[illegible]中心スローガンとしてゐる我日本共產黨は諸君と[illegible]に日本勞働組合全國協議會の[illegible]大强化のために獻身的に鬪つてゐる。

我々は諸君の會議が必らずや日本の否全世界の革命的プロレタリアートの期待に背かざる成功を以て終るであらうことを確信するものである。

一九三二年八月廿七日

日本共產黨

中央委員會

## 判決迫る

# 工場、職場、街頭の隅々から 一人殘らず起つて要求せよ!!

## 「死刑、重刑絕對反對、同志を俺達の手に返せ」

## 今月末を期して 死刑重刑反對 演說會開かれん

### ——「無罪要求の會」主催で——

同志三田村、佐野を初め獄中の共產主義者に對する死刑重刑の判決はいつ不意打的に行はれるか知れない。天皇の裁判官は勞働者農民の抗議運動の大衆的發展と憤激の爆發が、どんなに恐ろしい力となつて死刑、重刑の天皇的暴刑をくつがへすかを畏れてゐる。彼等は判決日を繰上げ、不意打的にこれを執行することによつて最少限の抵抗の中にこの暴刑を押し切らうと考へてゐる。判決日は近い。目前に迫つてゐる。大衆的抗議、釋放の運動はまさに幾層倍の精力的活動を以て廣汎に急速度に發展させられねばならぬ。

「無罪要求の會」（釋放運動犧牲者無罪要求無產團體協議會）は結成後未だいくばくも經てゐないが、下からの統一戰線の上に工場職場に廣汎な基礎を獲得しつゝ成長してゐる。近く結成後第一の重要事業の一つとして演說會を開催すべく、その爲の準備がもり〳〵進められてゐる。この演說會は現に遂行されてゐる死刑重刑反對鬪爭を一層廣汎化し且つ强大化する見地からその爲の重要な據點とならねばならぬ。從つて工場職場から大衆的參加による勞働者農民の大衆動員こそが何よりも期待されなければならぬ。すべての工場、職場、農村長屋に於ける死刑、重刑反對委員會は即時この演說會開催の宣傳と大衆動員の準備にとりかゝれ。未だ委員會のない所は黨員、革命的勞働者農民が先頭に立つてこの爲の宣傳動員を通じて組織を進めよ。而して來るべき演說會には數百數千の大衆動員の上に「死刑重刑絕對反對、同志を俺達の手に返せ！」を叫んで大デモンストレーションを敢行せよ！

## 同志上田茂樹の虐殺の眞相を公表せよ！

### 東京××地區 ×××工場職場大會

俺達はいま同志上田の虐殺の報を受けて、復讐憎惡の念に燃えてゐる。殺された日はいつか？直接の下手人は何某か？どんなに慘酷なやり方で殺られたか？どうしてこれがわからねえのだ。だが、待て。ブルジョア法律でも明かに無法であるこの虐殺事件を警察がひた隱しにしてゐるのは當然だ。これを明るみに引き出して勞働者農民の眼前で下手人を斷罪するのは、ただ俺達の大衆的な力による階級鬪爭のみである。廣汎な小ブルジョア分子をまきこむ社會運動として發展すべきこの問題は、かうしてこそ眞に奴等に迫ることが出來る。俺達は勞働者の最後の一人にまでこの無法野蠻な虐殺の事實を語り傳へ天皇權力に對する階級意識を呼び覺ましその打倒の爲に鬪ひ拔くことを誓ふ。

官犬共ッ同志上田の虐殺に關する一切の事實を公表しろ！

右職場大會により決議す。

一九三二年九月十一日

## 天皇に爆彈を投げた 朝鮮の民族革命家

### 公開禁止で死刑を求刑さる

本年一月、天皇の觀兵式場からの歸り行の途次、爆彈を投げつけた朝鮮土木勞働者李奉昌君は、去る十七日、朝鮮民族と日本勞働者農民の眼から完全に遮斷された暗黑の法廷に於て、死刑を求刑された。日本天皇制の朝鮮民族に對する民族的偏見と虐待、野蠻な植民地的抑壓こそ李君をしてこの行動に出させたのである。罪惡は日本天皇制にある。李君の完全なる自己犧牲的、獻身的熱情は朝鮮民族革命の上に大きな影響を與へてゐる。日鮮勞働者農民は共同してこの民族革命家に對する死刑反對に立ち、即時釋放を要求せよ！

## 勞働者農民のソヴエートでは こんな奴を死刑にする

### 天皇政治の腐敗の中から 「わいた蛆虫」 東京ガス事件

東京ガス疑獄事件は日一日と擴がつてゐる。前助役白上の取調べを經て十一日には商工省關係へ、十五日には市會へ、天皇政府の高級官僚、ブルジョア政黨の幹部共等々をまきこんでゐる。裁判官は天皇主義的同僚の腐敗を出來るだけ大衆の眼から隱すことを希望してゐるのだが、それでも「裁判の超階級性」を見せかける爲には所謂「峻烈な檢擧」ごつこをやらざるを得ない。

昭和四年の東京ガス會社が一億圓增資を企てた折、[illegible]九分の高配當を續けるよりも利六分の借入金又は社債によつてその利子差額だけ値下げせよと云ふ實に當然な「穩當な」要求が勤勞者市民の間にあがつた。市會及び商工省委員會の官僚共はこれに對し增資案を否決する振りをして實は資本家共の「つけ屆け」を待つてゐたものだ。果してこの間、バラまかれた金が百萬圓以上

政府はこつそり今年の初め半額の五千萬圓增資を認可したのである。贈收賄をした奴を「大多數者の利益に反して一部資本家の爲に」行つたとしてひつくくるなら、增資を許した商工省及び政府の全閣僚も同罪だ。一緒にひつくくつたらよからう。

だが腐敗した資本主義的天皇制の糞壺の中ではこんな當然の論理すら行はれないその筈だ。天皇及びその全機構は勞働者農民から搾り上げた巨萬の富の上に贈收賄、橫領、詐取を常習としてゐる。ガス事件はそのホンの一部が而もホンの形式的に摘發されたに過ぎないのだ。

ブルジョア地主とその同腹の天皇の官僚、裁判官共が、自分の身を棚にし、天皇制の罪惡に反對してその打倒の爲に、勞働者農民全被搾取大衆の解放の爲に眞劍に鬪つた共產主義者を、その藝妓を抱いた同じ手で裁かうとは？

俺達勞働者農民はガス事件、勳章、鐵道事件、合同毛織事件、明糖事件等々の贈收賄瀆職者に對して無條件に死刑を下す。そして共產主義者の裁判と併行して、かゝる「蛆蟲」を摘發することにより天皇制裁判の超階級性を見せかけるゴマカシには絕對反對する。勞働者農民のソヴエート政府の下に於ては、かゝる行爲はプロレタリア國家の規律を亂し、勞働者農民の利益に敵對したものとし、斷乎たる處置——死刑に處するのである。

# 一つの階級に一つの戰線！

一つの戰線、帝國主義戰爭反對のため、賃下勞働强化反對のため、天皇と資本家を倒すための革命的統一戰線に、革命的組合及び改良主義組合の勞働者は結成せよ！全國協議會に入れ！

反革命的統一戰線、戰爭を支持し、勞働者を戰爭に動員し、戰爭のための勞働强化賃下に隷屬せしめる、社會ファシストの統一會議をぶち破れ！

# 二つの會議

## 勞働者のために 全國協議會 中央委員會

### ——帝國主義戰爭に反對し資本攻擊に逆襲するために——

工場職場を基礎に民主的に選ばれた全協中央委員會は近日中に開かれる。會議は擴大會議後の鬪爭の具體的檢討をなしプロフィンテルン第八回評議會の決議に從つて（一）經濟鬪爭の獨自的指導（二）下からの統一戰線の確立（三）反戰鬪爭の强化（四）革命的ストライキ戰略戰術の確立（五）失業者運動の强化（六）多數者獲得等戰爭と資本攻擊に對する勞働者大衆の利益を守り鬪ふ爲開かれる。

## 資本家のために 「勞働組合會議」

### ——帝國主義戰爭へ勞働者を永久につなぎとめる爲だ——

來る二十五日日本勞働組合會議といふ大右翼組合統一の結成大會が開かれる。加盟團體は勞働クラブ所屬十團體と日本製鐵、東京電燈等の改良主義組合だ。これは（一）全協に對立して戰爭と資本主義の擁護の爲の幹部丈の組合戰線の統一（二）「非常時」と稱し帝國主義戰爭遂行へ勞働者を動員し協力せしめる爲（三）右翼改良主義組合の國家機關への强化といふ勞働者大衆の欺瞞と[illegible]の爲の三つの主要任務を以て作られるのだ。

## 工場を基礎に 日本金屬、擴大

### 「中央委員會開かる」

日本金屬第三回擴大中央委員會は八月末東京、神奈川、大阪、神戶、埼玉の各支部から工場を基礎に選ばれた代議員及舊中央委員等二十數名の出席の下に決死の自衞隊に守られて開かれた。資格審查に次いで我黨中央委員會のメッセーヂが朗讀されて、全員は極度に緊張し最大の感激を與へた。

本部及び各支部の詳細な報告により日金の參加及指導組織した政治的及經濟的鬪爭について個々具體的に討論批判し、プロフィンテルン第五回大會、第八回中央評議會の決議の正しい理解に從つて、經濟鬪爭の獨自的指導、下からの統一戰線、失業者の間に於る活動、ストライキ戰術、そして特別に强調す可き點として從來の反戰鬪爭に於る消極性を革命的に批判し帝國主義戰爭に反對する鬪爭の決定的に重要な政治的意義を評價しこの分野に於ける新たなる具體的方針を決定し、立遲れの克服のために、大地方支部制をとり各支部の具體的方針を決定し大工場重要工場の目標工場を定め本部支部地區の一切の力を集中する事とした。革命記念日までをこの擴大中央の方針の實行カンパの期間とし一歩々々具體的に實行する事を決定し全協中央委員、日金指導部を選出し日金の擴大强化の極めて有望なる展望をもつて大成功裡に終つた。

## 日本金屬勞働組合第三回 擴大中央委員會

### 會議へのメッセージ

**擴大中央委員會諸出席の同志並に全組合員諸君！**

革命的勞働者・農民、大衆の決死的反抗鬪爭に遭遇し乍らも滿洲地方を一己の手中に入れた好戰的日本帝國主義は今や更に積極的にその侵略的意圖を擴げしつゝソヴエート同盟攻擊に移りつゝある。陸軍も海軍も、そして在鄕軍人團も官製靑年團も、而して純粹主義者も社會ファシストも、今ではソヴエート同盟攻擊の必要を公然と主張し、その遂行のために全力を擧げてゐる。第六十三議會は正にこの對ソ同盟の反革命的戰爭を早めるために開かれてゐる。警察的天皇制の日本は、議會によつてどれ程廣汎なる勤勞大衆を欺騙し得るか計つてゐる。彼らは大衆を欺騙し得る程度に從つて色々の形態で支配しようとするが、田中義一が一九二七年天皇に提出した大陸侵略政策を實行すると云ふ根本的方針には何らの變更もないのだ。

かゝる時、ブルジョアジー地主的天皇制に本に反對するための有力な組織の一つである日本金屬勞働組合が光輝ある第三回擴大中央委員會を開催する事は非常に大きな歷史的意義を有する。

それは只に金屬產業の勞働者にとつて丈けではなく日本の革命的勞働組合運動全體にとつて重要な意義を有する。蓋し、金屬勞働者こそが、戰爭遂行と直接關係ある軍需品工場、生產機關を生產する部門に働く勞働者であり、全生產部門の重要な一環を握つてゐるからである。

昨年九月十八日、日本帝國主義者が、强盜的野獸的侵略の火ぶたを切つて以來、金屬產業全般に亙つて大なる賃銀值下、勞働强化、强制勞働、時間延長、軍事的管理等々が行はれ、金屬勞働者の上に經濟的政治的抑壓が益々强まつて來た。而してそれは更に强められつゝある。植民地的に低い賃銀と政治的權利とは『非常時』『戰爭』を口實として更に惡化させられつゝある。

この間には、あふれる程の不平と反抗が起つてゐる。それは直接ストライキに蹶起した大衆に丈け見られるのではない。正しい指導の欠如と鬪爭方法を知らないことからして組織され統一されてゐないだけだ。改良主義的勞働組合の指導者共はこの大衆の憤激の先頭に立つてはゐない、彼らの反勞働者的正體は鬪爭のもみ消し、ストライキの賣り渡し、革命的勞働者を警官憲兵へ密告すること、等によつてバクロされてゐる。總同盟、官業勞働、全勞働等に組織されてゐる大衆は鬪爭に立ち上らうとする志を抑へつけられてゐるのだ。組織的大衆の鬪爭のみが勞働者大衆の生活を徹底的に改善し得ることが理解され、ソヴエート同盟、勞働、農民の生活を[illegible]勝利と見做し、ソ同盟に對する信頼と支持が高まりつゝある。

同志諸君！かゝる狀勢の下に開かるゝ諸君の會議は、從つて先づ第一にこれらの大衆の革命的エネルギーを如何にして組織すべきか、如何にして革命的勞働組合に組織すべきであるか[illegible]を意味する。

[illegible]『經濟恐慌』なるが故に、非常時なるが故に、經濟鬪爭を』と云ふことを全鬪爭方針の中心として戰ふべきであると我々は信ずる。革命的勞働組合のみがかゝる立場に立ち得るし、且つ廣汎なる金屬勞働者を革命的組合の側に獲得し得るであらう。而してこのことに於いてのみ日本に於ける革命的組合運動全體の發展となるだらうことに一點の疑もない。

同志諸君！諸君は舊評議會の革命的傳統を受けつぎ、特に最近三ケ年に非合法的活動の經驗を積んで來た。十數年に亙る革命的鬪爭の歷史は諸君の組合から實に多數の共產主義者を作り出したことを示してゐる。日本金屬勞働組合は日本金屬產業に於ける唯一の革命的勞働組合としての榮譽ある存在である。

だが併し、同志諸君！日本金屬勞働組合はこの榮譽ある存在に課せられてゐる任務を充分に果してゐるだらうか？我々は卒直に言はねばならぬ。貴組合が、幾多の不備欠陷を有してゐることを。現在の日金は單一產業別組合ではあるが、決して名實共に大衆的組合であるとは云ひ得ない狀態にある。致命的な不充分は軍需的重要產業の中に工場が殆ど持たないことである。評議會時代に鬪爭の經驗ある工場が殆ど[illegible]されてゐることと重大な欠陷である。而してもつと遺憾なことは、かくの如き欠陷に拘らず、この欠陷を除くための具體的對策が殆ど全く立てられてないことである。

同志諸君！以上の不充分を克服するためには、現在の狀勢と、革命的金屬勞働組合の任務を明白に理解することが必要である。その中心的なものは、

一、大衆的經濟鬪爭、特に軍需品製造の大企業内での計畫的準備及び指導。

二、その鬪爭を有利ならしめる爲に改良主義的組合幹部及びファシストとの決定的鬪爭、一切の鬪爭は企業を基礎にやること。

三、セクト的活動方法から大衆的活動方法への轉換を行ふこと、そのために出來る限りあらゆる合法的舞臺を利用すること、

四、帝國主義戰爭に反對する直接大衆的行動の先頭に立つこと、

五、日常の具體的事實に即して[illegible]天皇制の抑壓に反對する大衆的鬪爭を組織する事、日本では大軍需品工場が殆どすべて國營であるか又は半官半民營であり、そこでは天皇制の壓制が特別に强い、それに對する鬪爭を巧妙に組織する事、

六、下から就業並に失業勞働者大衆の共同戰線樹立のために全力を擧げること、

七、勞働婦人、勞働青年の問題に於ける活動を全組合員の問題とし、指導機關への送出を計り、彼等の間に於ける特別の活動方法を決定すること。

八、凡ゆる鬪爭を捉へ大衆的自衞團を組織すべく試みる事、

九、金屬勞働組合インタナショナルと諸國の金屬勞働組合との組織的結合と共同的進出を實際的に確保する事、かくの如くして鬪爭の中から强固な指導機關を確立すること、

等々であらう。

同志諸君！我々は茲で云はねばならぬ全てのことを云ひ盡したのではない。重要方針の一部分を述べたに過ぎない。では、かゝる方針を實踐に移すためにはどうすればよいか？それには少くとも次の事がされねばならぬと我々は考へる。

イ、今日の時期に適當する樣に要求綱領を再審議すること。

ロ、帝國主義戰爭に反對すると云ふ見地から戰略的に見て重要な目標工場を全國的に見て各地方別に決定すること。

ハ、各工場、特に大工場別に鬪爭方針を決定すること。

ニ、所謂『街頭オルガナイザー』を整理し、組合本部及び支部の直接的指導の下に統一的に活動せしめる爲に配置し、目標工場に集中的攻擊を行はしめる事。

ホ、御用工場委員會のある工場では、その活動を一々具體

（一頁へ續く）

特別號

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【號代一部金三錢】

# ロシア革命十五週年記念日——十一月七日に備へよ！

一、

人類の歷史に全く新しい時代を劃する端を開いたロシア革命十五週年記念日を日本の勞働者農民兵士學生は日本帝國主義によつて、ソヴエート同盟攻擊の火蓋が正に切つて落され樣とする歷史上最も重要な瞬間に迎へるのである。

「日本の階級意識ある勞働者は戰爭に對する鬪爭に於て國際プロレタリアートの最前線に立つて進んで居る」（片山、岡野、山本）「日本の共產主義者は、ボルシエビーキが帝國主義戰爭の時に示した樣な素晴らしい實例を示しつゝある。」（露文カー・イー・五月三十日）

吾々はそれがソ同盟（ソヴエート同盟の略）攻擊戰爭の前哨戰であり、新たなる帝國主義大戰爭の導火線たるであらうところの、かの中國分割戰爭の最初からこの戰爭は、金持ちには投機的巨利を齎すが、日本の民衆には死骸の山を、數百萬人の寡婦と孤兒とを、飢餓と[illegible]とを齎すものであり、この戰爭に於ける勤勞者にとつては無權利と虐殺の政體たるブルジョア地主的天皇制を强化するものであり、勞働者農民の奴隸的狀態を永久化するものである。それ故に日本帝國主義の勝利は日本朝鮮中國の民衆の敗北を意味し、反對に天皇制の敗北は日本中國朝鮮臺灣の勤勞者の勝利であり、從つて世界の十月革命への道である。

失業、貧困、無權利、虐殺から勤勞者を解放する唯一の道は、中國の勤勞者と互に殺し合ふことではなくて、勤勞者の共同の敵である自國の寄生的資本家地主と其の獨裁の形態に對する內亂、勞働者農民の武裝蜂起であり、軍事的警察的天皇制の打倒、勞働者農民のソヴエート政府樹立である。吾々はこの事を、宣傳、煽動し、其の爲に鬪爭して來た。吾々は今度の戰爭の當初から帝國主義戰爭を內亂へ導く見透しの下に公然と日本帝國主義の敗北の政策を遂行して來た。階級意識ある勤勞者は絕對に正しい吾黨のかゝる政策を支持し、偉大なる英雄主義を以てこの方針の實行に邁進して來た。

それにも拘らず吾々は日本帝國主義の中國に於ける强盜戰爭を遂に阻止し得なかつた。

今や極度に責任ある瞬間が近づいてゐる。現在の段階を正しく認識しなければならぬ。日本帝國主義は愈々滿洲を「承認」し、滿洲は中國の一部ではなくて日本の植民地であると宣言するに至つた。これに對して夫々鋭い對立にある世界强盜共——太平洋制霸と中國分割を繞つて日本帝國主義と尖銳な對立（戰爭にまで押しやる程の對立）にあるアメリカすら——が何等文句を言はないのは、それがソ同盟攻擊の進軍陣地並に中國ソヴエート運動粉碎の堡壘の建設であるからである。イギリスは日佛との秘密條約の下に西方から中國の雲南、青海に進入した。日本が滿洲國を建設した樣にこゝではイギリスが彼の植民地大西藏國を建設しようとしてゐる。フランスが佛領インド支那から中國の南方に侵入し、日英が滿洲、西藏から更に中央に進軍し、かくて、狼共は中國ソヴエート運動を粉碎し中國分割を完成しようとしてゐる。

他方に於てソ同盟の不侵略條約の提議を峻拒し卻つてソ同盟攻擊の總帥たる帝國主義フランスと同盟してソヴエート國家に對する出兵の發頭人たる役割を引受けた好戰的なる帝國主義日本は、大車輪でソ同盟攻擊を準備してゐる。日本帝國主義は滿洲を朝鮮と同一運命に陷入れる爲、伊藤博文を朝鮮統監にした故知にならつて武藤信義を滿洲全權に任命した。伊藤とは異り武藤は武人であり、「最高のロシア通」である。天皇は彼の赴任に際して「特別に優渥なる勅語」を與へて今度は嘗てのシベリア攻擊の樣な慘めな失敗をやらない樣に嚴命した。彼は一九二五年のシベリア攻擊の總司令であつた。日本軍[illegible]に「ロシアの[illegible]可能性を興へる」（田中大將の上奏文）ところの索倫——洮南鐵道は五百人の武裝せる在鄕軍人の監督の下に、又ソ同盟攻擊戰爭に際して、決定的重要性を有すると田中の上奏文が力說してゐるところの吉林——會寧線は直接軍隊の防衞の下に、共にまさに完成され樣としてゐる。白衞軍の組織は强行され、陸軍飛行隊の大部分が北滿へ移され、タンクや大砲はソ同盟に向つて据ゑつけられ、軍隊軍艦は國境へと移動集中されつゝある。大阪、芝浦等の港からは晝夜の中にコッソリ武器彈藥が大量的に積み出されてゐる。一切の軍需品製造工場は本工に數倍する臨時工を奴隸的に低賃銀で雇ひ入れて文字通り夜晝なしに働かせ、毒ガス等一切の軍需品を製造してゐる。それ等は全國一齊に十月を以て納入期としてゐる。十一月には國際聯盟が滿洲問題を表看板にしてソ同盟攻擊の開始を謀ることになつてゐる。更に驚くべきことには五百萬人を動員するといふ無謀な計畫が立てられてゐるばかりでなく、既に各人の部署が確定されて居り、將校には例へば「君は浦鹽要塞を攻擊するのだから今から研究して置け」といふ具合に通達されて居る。將校は今日では公然とあらゆる機會にソ同盟攻擊戰爭を煽動し、ラジオや一切の新聞雜誌は大々的に强盜反革命戰爭を鼓吹してゐる。日本帝國主義は大膽に平和主義の假面を捨てゝ露骨に對ソ戰爭を準備し、挑發してゐる。

强盜反革命戰爭の準備は他方に於て內亂鎮壓の準備、白色テロルの狂暴化となつて現はれて居る。日本の支配階級は公然と「恐るべきは外患ではなくつて內憂である」と繰り返してゐるばかりでなく天皇が山梨へ逃げ込む手はずまで既に出來てゐる。天皇制の政府と軍部とは每日の樣に[illegible]をやつてゐる。近衞第×中隊は「日本青年館を占據してゐる人民を攻破してこれを占領する」演習を、他の聯隊では夫々議事堂、日比谷公園、芝浦製作所、刑務所等の占領の演習をやつてゐる。九月一日には青年團在鄕軍人會等を動員して帝都防護團を結成し、帝都防空演習を名として內亂鎮壓の演習をやつた。かくの如き內亂鎮壓演習は各重要都市で繰り返し行はれてゐる。各學校へは今度更に現役將校が增派された。一切の反動的敎化團體が今全國一齊に動員されてゐる。

中國に於ける帝國主義戰爭開始以來疑ひもなく白色テロルは狂暴化した。兩三萬の同志が檢擧され數千の同志が起訴され、黨中央委員同志上田茂樹を始め數人の同志が虐殺された。勞働者農民が二人以上集れば警戒され、通行人には容赦なく身體檢查が强行される。警察的天皇制は戰爭と內亂に處する爲に政治的反動と白色テロルとを最高度に强化する必要を感じ、天皇の官僚の中で「最も侵略的な且つ最も反動的な部分たる軍部」（新テーゼ）の武斷的支配へとすべり込みつゝある。

下中、赤松等の如き天皇主義的ファシストは軍部やブルジョアジーと口を合せて「中國分割戰爭、ソ同盟攻擊は社會主義戰爭である」——滿蒙占領は日本の勤勞者に利益である——「景氣は戰爭から」「戰爭は失業者に飯を喰はせる」等々と飛んでもないことをぬかして勤勞者を天皇制と帝國主義戰爭支持に引き込まふとしてゐる。彼等はビラ傳單に堂々と「日本共產黨を銃殺せよ！」と書いて居り、共產主義的勞働者農民を警察へ密告して引渡してゐる（例へば神戶製鋼百五十名の同志が彼等に賣られたのを初め全國至るところで賣られてゐる）反共產主義、反コミンテルン、世界平和、天皇への[illegible]等の欺瞞的スローガンを揭げ赤松等とは別な方法で勞働者農民を天皇制と强盜反革命戰爭の側に喰ひ止め樣としてゐる。」彼等は例へば、海員組合のダラ幹濱田に端的に表はれてゐるごとくストライキで獲得した最低賃銀制を放棄し、「お國の爲」を口實に資本家の强制勞働を承認し、日本人船員の失業救濟を名として中國人海員の排斥を要求し、兩國勞働者の團結を破壞し、吾々の力を弱めることに努力してゐる。彼等は階級協調、又は非常時等を名としてストライキを賣つてゐる。天皇主義的ファシストは公然と積極的に、天皇主義的社會民主々義者は陰然と（だが廣汎に）「消極的に」大衆の革命化を押さへ鬪爭を阻止する（ことにより）共に手を携へて警察的天皇制と强盜反革命戰爭を援助し政府の「共產黨の撲滅」運動に參加してゐる。

二、

以上の如き基本的情勢の正しい評價から必然に引出される日本のプロレタリアートと其の黨の當面の集中的任務は

**ソ同盟攻擊、中國分割の戰爭を口先きだけではなくて現實に阻止するために一切の鬪爭を反戰運動に結合し眞に數百萬勤勞者の大衆行動を組織すること**

これである。これは又當然革命記念カンパーニアの中心目標である。共產主義者はかゝる反戰の大衆行動を常に戰爭の內亂への轉化と天皇制の打倒のため鬪爭と高めなければならぬ。

廣汎な大衆の鬪爭をもつてすれば、この强盜革命戰爭を阻止することは今となつてもまだ可能である。現に吾々は中國に於ける戰爭のより以上の擴大とソ同盟攻擊戰爭を既に數ケ月間延期させることに成功してゐる。

[illegible]一月七日には[illegible]の鬪爭の成果の上に遂行される革命記念カンパーニアの一切の成功を集中して幾百萬大衆を動員し、世界〇勞者の祖國ソ同盟擁護の爲、中國の完全なる獨立の爲、新たなる帝國主義大戰爭反對の爲、共產黨員に對する死刑反對即時釋放の爲、一日の大衆的政治的ストライキと、一日の大衆的政治的デモンストレーションとを決行し、モスコー、ベルリンからニューヨーク、武漢に至る全世界の大衆行動に成功的に參加しなければならぬ。

三、

以上の如き諸關係の下に吾々の中心任務を成功的に遂行し得る爲には、先づ第一に軍部、赤松、下中等の天皇主義的ファッシスト、阿部松駒等の天皇主義的社會ファッシスト等が極秘裡に遂行してゐる戰爭計畫、內亂鎮壓準備、白色テロルの事實、大師團計畫等を悉く暴露して人民に警告すること並にラヂオや新聞雜誌から反動敎化團體に至る一切の賣國奴を動員しての戰爭挑發、中國勞農大衆の革命的英雄主義、ソ同盟、そして最後に共產主義運動に對する[illegible]べきデマを[illegible]ところなく勤勞者の前に正確な事實（例へば全く事實無根の赤色帝國主義のデマに對してソ同盟の確乎たる革命的な平和政策の事實）を對置してこれを徹底的に暴露しなければならぬ。

吾々は吾々がウソつきでも空想家でもないといふ確乎たる證明を持つてゐる。これこそ戰爭と革命の第二の昂揚の時期に於ける世界プロレタリアートの決定的な强みである。それはソ同盟の成立とその旭日の如き十五年間の發展の事實である！**ボルシエビキに率いられたロシヤの勞働者農民は敢然と立つて帝國主義戰爭に反對し、ツアールの敗北の爲に鬪ひ、帝國主義戰爭を內亂[illegible]化し、[illegible]一の上に歷史上に初めて勞働者農民の支配するソ同盟を建設した。社會主義建設五ケ年計畫は四ケ年で大成功を持つて完成し、社會主義經濟の基礎の建設を完了し、階級なく搾取なき社會主義社會建設の爲の第二次五ケ年計畫を實現する爲の諸前提を作り上げた。この上もなく激烈な世界恐慌を背景にして失業と飢餓と虐殺の資本主義に對して勝利と幸福と發展の社會主義の成功は特に鋭く勤勞者の眼前に浮び上り、燦然たる光を投げてゐる。**

それにも拘らず吾々が最近一切の吾々の側の宣傳煽動活動を檢討したところによれば、何よりも新鮮な生きた事實を活用することが全く不十分であり、無計畫無統一である。現在の狀態は勞働者農民を、軍部の完全なる統制の下に一齊射擊を開始した支配階級と社會主義的手先の側のアジプロ活動（每日のラヂオや新聞雜誌が重要部隊をなしてゐることは勿論だが、全く氣ちがひのエロ雜誌たる「犯罪科學」までもがロシア恐るべしといふ臨時增刊を出すに至つた程だ。）に明け渡してゐる。ロシア革命記念カンパーニアを期して吾々が勤勞者に一事へ例へば兵士の日常生活」について語る時には必ずソ同盟のそれと對比して語るようにするなら、吾々は數百萬の勤勞者をソ同盟擁護とソヴエート日本建設のための鬪爭にかり立てることが可能となる。吾々は此の際ソ同盟並に反戰鬪爭に關する宣傳煽動の一切の方法（パンフレット、リーフレット、寫眞、漫畫、グラフ、統計、小說等の發行、キネマ、演劇、宣傳煽動家派遣、研究會、懇談會、座談會、講演、觀劇會等々）を一決實行し、アジプロ活動を百倍も强化しなければならぬ。

**だが、現在の瞬間はそれだけではもはや充分ではない。現實に何百萬勤勞大衆の反戰行動を組織**[illegible]

四、

ドイツ、フランス等の勞働者は日本への武器の輸送をストライキを以て拒否してゐる。アメリカを初めとする全世界のプロレタリアートは、デモンストレーションを以て日本帝國主義の侵略に抗議してゐる。中國の兄弟は頑强な抵抗と英雄主義的な鬪爭を以て天皇の軍隊を苦しめたし、現に滿洲其の他に於ける勞農パルチザン鬪爭は益々廣汎な地域に涉つて益々頻繁に益々强力に展開され、其の數と其の力とは張學良時代に數十倍してゐる。それが東洋平和の正體であり、世界に冠たる慘忍な治安維持の現實である。

滿洲上海等の勞農パルチザンの中に日本人が參加してゐる事實、彼地の日本人共產黨員並に革命的勞働者の中國の同志と協力して工場で炭坑で經營で船舶で、打倒日本帝國主義、天皇政府の敗北の爲に勇敢に鬪爭してゐる事實、更には兵士の階級同胞殺戮の戰爭を拒否し、松尾大隊長を銃殺した事實、數百人の兵士が戰を拒否したので內地へ送還された事實、善通寺師團が全體として戰爭に行くことに反對した事實等々。かくの如き英雄的鬪爭は尙部分的であるとは言へ戰爭の遂行にとつてそれは絕大の不安である。

かゝる傾向をより激成する爲に中國共產黨指導の下に戰地にある中國、朝鮮、日本のプロレタリアートの共同鬪爭委員會、日支鮮共產黨員の共同鬪爭並に兵士の間での[illegible]活動が組織され强化さるべきである。

朝鮮臺灣の同胞が本國に於て又土地を追はれて日本に來て、最も慘虐な天皇制の差別的テロルをも物ともせず、獻身的に鬪爭に蹶起してゐる。植民地の掠奪とその爲の戰爭が勤勞者の利益であるとブルジョアジー並に社會民主々義[illegible]滿洲の植民地化は日本勤勞者に利益を齎すかわりに稅金と生命の犧牲を要求したのみだ。軍服を着た數萬の勤勞者の血を流し巨額の戰時特別稅と一層莫大な軍事公債と負擔させられた上に年々莫大な植民地統治費を課せられて來たのだ。朝鮮人參や臺灣の樟腦、砂糖で巨億の利潤を得たものは三井三菱を初めとするブルジョアジーのみだ。日本のプロレタリアートは植民地の同志が、日本帝國主義の分裂政策の故に分派抗爭に追ひやられてゐるのを引戾すために努力し、朝鮮臺灣の兄弟の民族解放運動を精力的に支持し、力を合せてブルジョア地主的天皇制打倒に進軍すべきである。八月廿九日の國恥記念日、震災に際しての朝鮮同胞大虐殺記念の九月一日の鬪爭の事實は、日本のプロレタリアートの民族解放運動に對する甚だしい消極性を暴露してゐる。吾々は九月十八日滿洲戰爭一週年の反戰鬪爭をスタートとして實踐を以てかゝる誤謬を克服しなければならぬ。吾々は極東の憲兵たる帝國主義日本に對立する一切の勢力を結合するために、太平洋沿岸諸國の共產黨の共同鬪爭とその爲の共同宣言の發表を提唱する。

五、

だが、現在の瞬間に於て、銃後（國內）に於ける反戰鬪爭の强化擴大こそは最も重要である。憲兵のピストルで戒嚴されてゐる工場で現在行はれてゐるストライキ照準の狂つた銃砲や不發彈の生產等の方法は更に凡ての軍需品製造工場に擴大されなければならぬ。軍需品輸送反對又は妨害の鬪爭は益々擴大化され、斷然輸送を不可能にしなければならぬ。これこそが反戰の眞に力ある鬪爭である。船舶同胞、海員組合革命的反對派、船內委員會、臺灣委員會、路別委員會の活動は一層强化

され、水上運輸プロレタリアートの世界的組織に參加して積極的に闘争しなければならぬ。入營出征の爲の馘首反對、戰争の爲の勞働強化反對、招集者の家族からの土地取上げ反對等の闘争は大きな成功を納めてゐる。共産主義者、革命的勞働者農民は反戰闘争の國際的經驗を攝取し更に新しい方法を工夫し、廣汎な勤勞者の大衆行動を組織して强盗反革命戰争を現實に不可能にしなければならぬ。

市電を中軸とする交通勞働者のゼネストへの擴大、それと反戰闘争との結合、この秋大々的に行はれる大阪地方の大演習を反戰闘争の重要な舞臺たらしめること、世界平和の僞瞞的スローガンの蔭にかくれて實は戰争に勞働者を引き込む爲（戰争の爲の奉仕を見よ）革命的組合を排撃して勞働強制勞働承認等の專賣を統一戰線を破壊する爲の勞働組合會議をバクロし、下からこれを掘り崩すことと等は當面の急務である。黨員並に革命的勞働者農民の出征兵士の家族中心の會合を開いて廣汎な大衆を組織し、これを反戰闘争の方面へ、引上げて行くとは全く効果的である。行く行くは工場鑛山船舶の全從業員並に部落の全農民から選出され支持される反戰闘争委員會にまで發展させる見透しの下に、革命記念カンパーニア實行委員會を公然と大衆的に組織し、色々な記念カンパーニアや反戰闘争を計畫し實行すべきである。

陸海軍兵士の間に於ける天皇の軍規の弛緩と天皇の將校に對する反抗の增大と反戰氣運の浸透とは全く特徴的な最近の現象である。第×師團第××聯隊では多數の兵士が病氣と稱して落伍しソ同盟攻撃と内亂鎭壓の爲の演習を不可能にした。又第×師團第×聯隊の酒保では、集合禁止に入つて來た週番將校を電氣のスイッチを切つて袋叩きにして以來、兵士懇談會の自由が完全に闘ひとられてゐる。等々。

かくの如き氣運と闘争と組織とは尚ほ廣汎に强力に行はれてゐるとは言へないが吾々の努力如何では、それはすさまじい勢ひで凡ての軍隊軍艦に波及し得る。この事は天皇制權力がその最强をたのむ部分に於て崩解することを意味する。現在の瞬間に於て、將たまた天皇制打倒の根本任務から見て

軍隊・軍艦内の活動こそは決定的に重要である。吾々は便宜主義、最少抵抗線主義を斷然捨てなければならぬ。吾々が萬難を排して兵士水兵を吾々の側に獲得しないかぎり戰争阻止も帝國主義戰争の内亂への轉化も天皇制の打倒も單なる夢想にすぎないであらう。兵士の經濟的政治的文化的要求の爲の闘争、家族の生活保證の爲の闘争、兵士とその郷里の悲慘な生活並にストライキ農民闘争との結合、勞働者の積極的働きかけ等を精力的に行ひ、兵營・軍艦細胞や兵士水兵委員會の組織を擴大することは最も緊急な任務である。

### 六、

反戰活動が日常卑近な要求の爲の闘争と巧みに結合された時（例へば地下鐵スト）にのみそれは幾百萬大衆を動員する强大な大衆行動たり得る。それ故に日常闘争に於ける眞の意味の大衆行動への轉換こそは反戰活動並に革命記念カンパーニアの決定的條件である。企業に於ける辛抱强い組織的日常闘争をサボり單にカレンダーを追つてカンパからカンパへと移行する偏向、極言すれば一年中の僅か十數日（メーデー、八・一、十一月七日等々）に階級闘争をやると言ふが如き危險性、デモの一時的成功のみを狙ふ偏向を決定的に打破しなければならぬ。デモの爲にデモが煽動されるばかりでなく、日常闘争を通じて既に組織してゐる廣汎な大衆を政治的ストとデモとに引入れるべきである。

勤勞者を犧牲とするインフレーション政策に伴ふ物價騰貴に對して賃銀値上げの要求、戰争による勞働強化反對の闘争、賃銀低下を伴はざる七時間勞働制、掛金なしの失業保險即時實施、電燈料免除の要求、米よこせの闘争等勞働者階級の生活の根本的改善の爲の闘争は山積してゐる。漁業勞働者特に北洋漁業勞働者の組織並に小漁民の間の活動が忘れられてゐてはならぬ。

だが、最も深刻な農業恐慌と强盗反革命闘争の打撃を受け一層窮乏してゐるのは農村である。

農業革命の前提と條件は成熟してゐる。一九三二年に入つて農民闘争は數的にも質的にも大飛躍を上げた。勿論これまでの最高記録である。地主の土地取上げ反對の闘争が六〇%を占めるに至つたことは全く特徴的である。土地税、借金、獨占價格に對する闘争は屢々流血の騒動となりつゝある。農民を瞞着して天皇の忠良なる臣民たらしめて置くことは天皇制にとつて絶對に不可欠の條件である。それは軍隊の八三%が農民によつて構成されてゐるといふ事實によつて一層倍加される。だが、天皇は農民を「救濟」する前に先づ地主と銀行を救濟しなければならず、新帝國主義大戰争を準備しなければならぬ。農民は救濟される代りに二十億を遙かに突破する前古未曾有の戰争豫算を負擔させられ、ソ同盟攻撃戰争に引出されなければならぬ。農村の闘争は共産主義者の指導の及ばないところにまで自然發生的に捲き起りつゝある。吾々は全勢力を集中して天皇制とその軍隊の牙城たる農村に黨細胞、全農、特に農民委員會の組織を擴大し革命的中農〈新テーゼ〉を含む廣汎な窮乏せる勤勞農民を階級闘争と共産主義の側に獲得し農業革命を導き入れなければならぬ。だがこの事は勞働者間の活動の輕視を意味するものではない。斷然反對だ。農民闘争がプロレタリアートに指導されない限り必ずみじめな失敗に終るであらうことは西歐並に日本の經驗の實證するところである。優秀なプロレタリアートの農村への派遣と共に都市に於ける勞働者の大衆行動による農民行動の支持と援助が絶對に必要である。それ故に吾々がプロレタリアートの多數者を獲得した時にのみ農業革命の成功は保證される。今こそ吾々は聲を大にして勞働者と農民の同盟とプロレタリアートのヘゲモニーの思想を强調し其の全面的強化の爲に活動しなければならぬ。

五百萬人の動員といへばすべての働き得る男子は悉く戰場へ引き出されるのである。勞働婦人、農村婦人、母、妻、姉妹、子女の間に於ける反戰闘争、並に今日軍部の集中的目標となつてゐる青少年の間に於ける反戰闘争の强化は黨、同盟の最大の任務の一つである。

失業者運動は反戰闘争の重要なモメントである。失業者都市貧民並に農村に於ける米よこせの闘争の廣汎な大衆を動員するために署名運動から出發するとしても單なる署名運動に止まつてはならぬ。黨員並に革命的勞働者農民はそれを更に失業と飢餓の源泉たる天皇制と帝國主義戰争反對の闘争に引上げるべきである。

ブルジョア地主的天皇制は内亂鎭壓の一切の計畫と準備並に白色テロルの狂暴化なくして强盗反革命戰争を企て得ないところに日清日露世界大戰とは異つた彼等の惱みがある。天皇の軍隊並に銃後に自國政府の敗北の爲に闘ひ、内亂を以て戰争を阻止し、天皇制を打倒せんとする强敵が[illegible]存することは彼等にとつて最大の脅威である。かくて必然に慘酷な白色テロルの横行と大虐殺計畫とならざるを得ぬ。同志三田村を初めとする二百人の同志に對する死刑重刑の求刑は其の前振れであり、中央委員同志上田の虐殺は其の小手檢べにすぎない。勞働者農民がこれに對して徹底的に闘争し大衆行動の威力でこれに抗議しないかぎり第二第三のより廣汎なより慘忍な虐殺が襲ひ來るであらうことは明かである。吾黨の輝ける組織者、同志渡邊政之輔の虐殺十月七日を復讐する爲にも、反戰闘争の一環として死刑重刑反對、共産黨員を初めとする一切の政治犯人、即ち勞働組合の指導者、ストライキ農民闘争の參加者、朝鮮臺灣中國の革命家の即時釋放の爲の大衆行動―決議、デモ、スト、救援等―を廣汎に强力に展開し虐殺者の劍を叩き落さなければならぬ。死刑重刑反對の廣汎な大衆組織は下からの統一戰線戰術の適用によるスバラしい發展が約束されて居り、モップルの大衆化實現の前提條件が存在する。吾々は必ずこの期間に勞働者農民の自衛團を組織し白色テロルに對する吾々の戰闘組織を强化し、合法的大衆團體の組織も非合法活動の組織的技術的準備と訓練とを强化し二重三重の備えに移らなければならぬ。更に强盗反革命戰争の内亂への轉化を日程に上せなければならぬ吾黨にあつては、細胞から中央部に至る一切の組織が武裝蜂起についての思想的組織的研究を進め遠大にして精密な計畫を立てなければならぬ。

### 七、

日本に於ける事件の今後の進行並に革命運動の今後の發展は著しく且つ決定的に共産黨の力と堅固さとに、何百萬の勤勞者を黨のスローガンの下に結集し、彼等の闘争の先頭に立つその能力に依存するであらう。だから日本共産黨の思想的及び組織的强固化の問題は、第一義的意義を持つ」〈新テーゼ〉然るに吾黨は現在思想的組織的に決して充分强固であるとは言へない

**吾黨に課せられたる異常に重大な責任ある役割に對して尚ほ立遲れてゐる**

天皇主義天皇主義的ファシスト並に右から左までの社民主々義との思想的組織的闘争に於ける消極性、戰争阻止の闘争放棄に通ずるところの「戰争は不可避なり」とする思想、大衆の革命的エネルギーに不信をおく一切の敗北主義、「革命的情勢は未だ戰争の爲でなければ來ないものだ」といふ誤つた考へ方―人民革命は戰争なくして可能である（スペインを見よ）ばかりでなく戰争阻止の革命的闘争こそは戰争を内亂に轉化する前提となる。更にはソ同盟擁護のスローガンを下したことに端的に表はれてゐる右翼日和見主義等々に對する思想的强固化、闘争を通じての新幹部養成並に黨學校開設の問題は當面の緊急任務の一つである。

だが最大の弱點は重要大經營―多くは軍需品大工場―内に於ける活動の不充分である。それは交通運輸産業に於ける活動、失業者の間に於ける闘争の進展に比して遲々たるものであり。屢々農民の間に於ける活動にすら立遲れて居る。この事は黨ボルシェビキ化にとつて由々しき大問題である。この事は過去一ケ年半の基本的方針たる重要大經營の計畫的ネライ打ちの方針の實踐のテンポが遲い事と描いことを證明する。重要大經營へ！そして黨を重要大經營の基礎の上に立つ大衆黨たらしめることこそ今後のカンパーニアに於ける組織的任務の第一である。

經營（工場）細胞と赤旗の擴大强化は黨と勞働者農民及びその他の勤勞者層の廣汎な大衆との今日まで未だ著しく弱い結び付きを擴大し强化する爲の緊急方法である。經營新聞の發行は一時非常に活潑であつたに拘らず今日では停頓の狀態である。この事は經營内活動の不充分性を反映すると見ることが出來る。赤旗についても同樣である。赤旗カンパーニア第一期のあの素晴らしい發展は今日停止の狀態にある。十一月七日までにこの停滯が克服され更に革命的飛躍がなされソ同盟並に反戰の爲アジプロ活動を指導し、大衆行動の先頭に立たなければならぬ。赤旗編輯部は既に百號記念カンパの計畫を發表した。關東地方委員會の各地區は記念事業として夫々赤旗カンパ社會主義競争を計畫して居る。かゝる計畫其の他の新計畫について下からのイニシアチーフが十二分に發揮さるべきである。

吾々の最大の不充分の一は黨の貯水池を大きくする爲の活動たる大衆團體特に勞働組合活動に對する消極性である。全協はプロフインテルン第九回大會の決議を實踐に移し成績をあげてゐる。吾々は全協中央委員會會議の成果の上に立つて急速に全協並に海員聯盟總同盟、總聯全勞等の改良主義組合の革命的反對派や單獨組合を擴大強化する爲に未だ不活潑である黨の側からの働きかけを强化しなければならぬ。現在の事態は黨員全體が全協大衆化の爲に全力をあげることを絶對に要求してゐる。それにも拘らず極端に云へば、黨さへあれば大衆團體は不必要だといふとんでもない思想に捕はれてゐる同志や、黨の獨自的活動例へば勞働組合活動とは大衆團體は相反するものであるかの如き誤まれる考へ方に陷つてゐる同志があるを樣に見える。黨員でありながら勞働組合員にもなつてゐない同志があることは、黨員が大衆團體の擴大强化の闘争の先頭に立つてゐないことを證據立てゝゐる。かくの如き誤謬が克服された時にのみ黨の大衆化は可能となり、プロレタリアートの多數者獲得、幾百萬勤勞者との結びつきの確保が可能となるのだ。

ロシア革命を記念する爲に勞働者と農民のソヴエート友の會を組織することは最も意義深き事である。友の會は三萬人の先進的勞働者農民によつて成功的に組織が進められてゐるかに見えるが、大經營や農村等に於ける下からの活動が放棄されてゐる。工場農村で大衆のイニシアチーフで作られてゐた「友の會準備會」が基礎とされなかつたし、工場農村の中で友の會創立カンパーニアが闘はれ其の基礎の上に結成されるといふ方法もとられなかつた。黨員並に革命的勞働者農民は大衆の働き場で公然大膽にこの闘争の先頭に立ち下からの統一戰線戰術により社會民主々義者特に最も悪質な左翼社會民主々義者を大衆から切り離し、及びたゞしく廣汎な大衆を組織し友の會の正しい發展を確保しなければならぬ。

ソ同盟へ派遣する代表を工場農村で大衆的に選出すること、工場鑛山兵營軍艦農村から、ソ同盟や中國の勞働者農民兵士へ手紙を大衆的に書いて送ること等々。偉大なるロシア革命を記念するカンパーニアの計畫に大衆の素晴らしいイニシアチーフが最大限に發揮されなければならぬ。

× × ×

日本帝國主義と社會主義的手先き共は凡ての點に於て戰時綱領を確定し、着々實現しつゝある。滿洲に於ける進軍陣地の築構、武器軍隊のソ同盟國境への移動集中。軍の動員及び再編成、軍需品の製造、産業の軍事管理、國家總動員、白色テロルの强暴化と内亂鎭壓の準備、戒嚴令と軍事獨裁への移動の準備、戰争宣傳とソ同盟、共産主義運動に對する逆宣傳。等々。然るに吾々の側には現實に戰争を阻止し得るだけの確信ある準備、或は戰争を内亂へ轉化し得る具體的な準備は尚は出來上つてゐない。まさに火蓋を切らんとして待機の狀態にある殺戮者の準備に比して、素晴らしいテムポで高まりつゝある大衆の革命的昂揚―それは事態が激化すればする程一層加速度的に高まるであらう―に對して甚しく立遲れてゐる。吾々は大車輪で一切の立遲れを克服し戰争と内亂に適應して思想的並に組織的强固化をなしとげ斷じて不意打ちを喰はない樣にしなければならぬ。

**「危機は迫る！一切をあげて戰争へ」**（社會民主黨の傳單）これが日本帝國主義並に凡ての番犬共の合言葉である！

**「危機は迫る！一切をあげて反闘争へ」**これがプロレタリアートを先頭とする全勤勞者の合言葉たらねばならぬ。共産主義者は數百萬大衆のこの反戰闘争を帝國主義戰争の内亂への轉化、ブルジョア地主的天皇制の革命的顚覆の方向に高めなければならぬ。

**地球の六分の一に社會主義を導き入れたロシア革命の十五週年記念日萬歲！**

**全世界勤勞者の祖國ソ同盟を守れ！**

**ソ同盟の確固たる革命的平和政策の勝利萬歲！**

**階級なき社會主義社會建設第二次五ケ年計畫万歲！**

**社會主義建設の指導者ソ同盟共産黨のレーニン主義的中央委員會万歲！**

**社會主義建設の組織者、國際プロレタリアートの友同志スターリン万歲！**

**世界革命戰線の榮ある擁護者赤衞軍万歲！**

**中國の完全なる獨立！**

**朝鮮臺灣滿洲其の他中國から掠奪した一切の領土の解放―それからの日本の軍隊軍艦の即時撤退！**

**ソ沿海からの軍艦の撤去！**

**日本帝國主義の强盗反革命戰争反對帝國主義戰争の内亂への轉化！**

**天皇制政府の敗北！**

**ソヴエート同盟の勞働者農民と同一の生活條件！**

**一切の地主、天皇及び社寺の所有土地の無償沒收、勤勞農民への交附、地主、高利貸及び銀行に對する勤勞農民の一切の負債の完全な棒引！**

**七時間勞働制及び勞働者の狀態の根本的改善、階級的勞働組合の組織と活動の自由！**

**資本家の全額負擔による國營失業保險の即時實施！**

**米をよこせ！**

**警察の横暴による一切の犧牲者及び一切の政治的犯人―勞働組合の指導者ストライキ及び小作争議の參加者共産黨員、朝鮮臺灣及び中國の革命家―の即時釋放！**

**共産黨員死刑重刑反對―即時釋放！**

**ブルジョア地主的天皇制の顚覆、勞働者農民ソヴエート政府の樹立！**

**世界の十月革命と其の指導部コミンテルン萬歲！**

**天皇主義ファシストを葬り社會ファッシストを叩き出せ―日本共産黨萬歲！**

**帝國主義戰争と警察的天皇制反對のための、米と土地と自由のための、勞働者農民の政府のための人民革命萬歲！**

一九三二年九月十四日

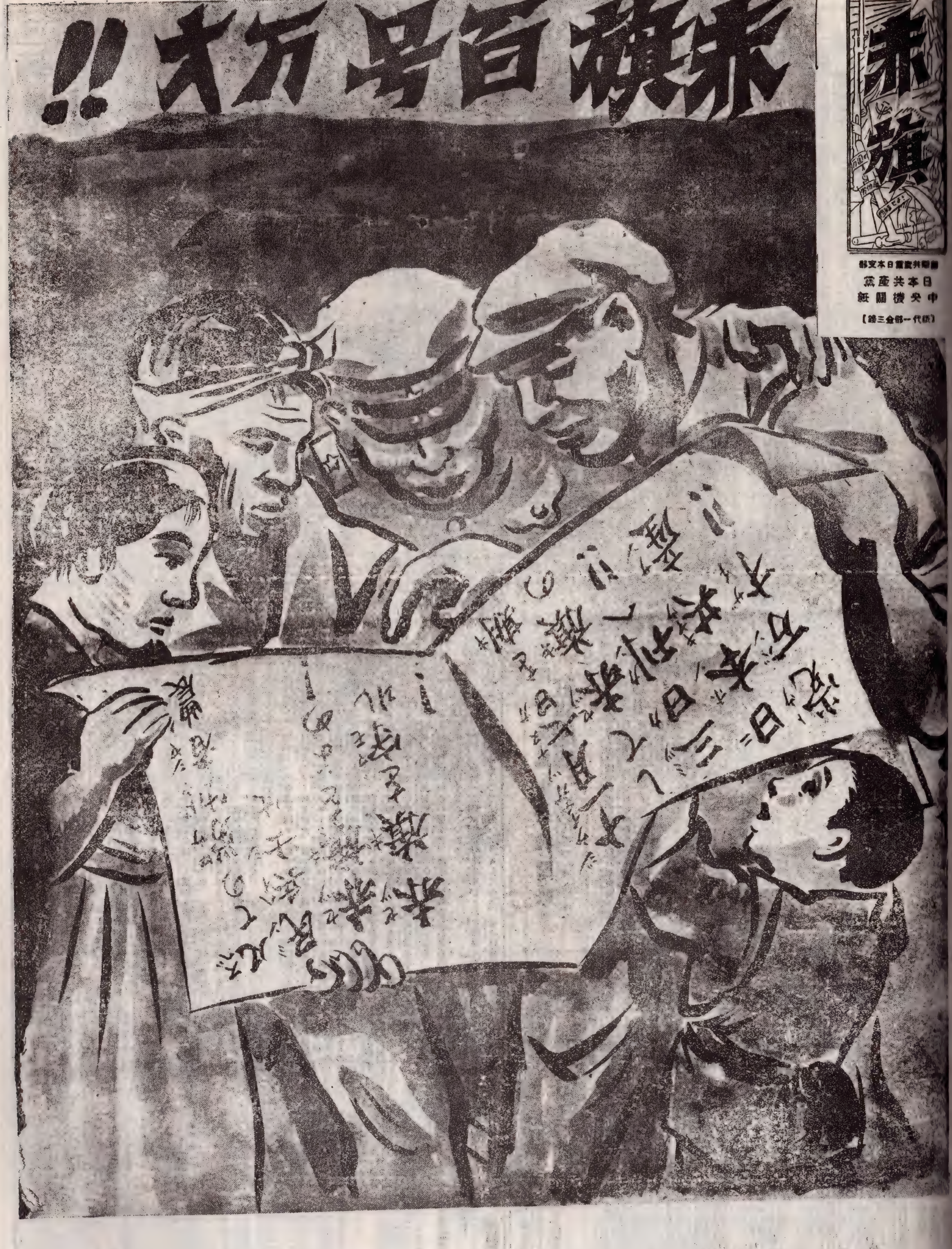
**日本共産黨**
**中央委員會**

---

月六回

# 赤旗

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【定價一部金三錢】



# 讀者倍化！

## 論説　第百號發行に際して

プロレタリアートの勝利に對する牢固たる確信に充ちた幾多の同志等の血に彩られて我黨中央機關紙「赤旗」は玆に第百號を發行するに至つた。

煽動、宣傳並に組織者としての全國的政治新聞たる「赤旗」はその創刊號より黨内の政治的統一の機關であり、ブルジョアジー及びその手先共に對する攻撃の尖鋭な武器であり、廣汎な勞働者農民大衆を革命的方向に導き、組織するものとして輝ける歴史を作つて來た。

三・一五、四・一六、二・二六、七・一五、八・二六等の敵の絶えざる大彈壓に、或る時は比較的長期に亙る休刊を餘儀なくされたとは雖も、日本プロレタリアートの盡きざる革命的信念と國際共産黨の精力的指導と援助の下に直ちに復活せしめられ、費された大きな犠牲、流された同志の深紅の血潮に守られつゝ成長を續けてゐる。「赤旗」は常に破壊された組織の陣容立て直しに、既存組織の擴大強化の爲めに、諸種の偏向克服の闘爭に……等々、全黨の神經の中樞軸としての存在を確保して來たし、今日も尚確保して居る。

「赤旗」は今や只單に黨員大衆の間に於ける權威たるばかりではなく、全國津々浦々に至るまでの廣汎な勞農大衆の間に於ける唯一の權威者であり、彼等の唯一の武器の指導者となりつゝある。それは我黨が進んで來た途、卽ち同志渡邊政之輔、上田茂樹を始めとする五十名の同志に對する警察的、軍事的天皇制による死刑並に數千名に及ぶ同志達の投獄、而して同志三田村に對する死刑、同志佐野、鍋山、市川に對する無期、同志國領、高橋に對する十五年の懲役を始めとする他の同志に對する一ケ年の求刑等々に依つて綴られた闘爭の歴史の中に積み重ねられ、教育され、鍛錬されて來たものである。

我黨が日本に於ける唯一の革命的政黨として勞農大衆の前に公然とその政策を明示し、その一つ一つの闘爭の先頭に立つといふ任務を遂行するに當つて演じた「赤旗」の役割は特に大きい。

就中、日本帝國主義が始めた中國分割、中國ソヴエート攻撃の爲め侵略戰爭といふ領域に於ける「赤旗」の役割は特筆されねばならぬ。警察的天皇制日本が強盗的戰爭の合理化に、勞農大衆黨を欺瞞する爲に、愛國主義、排外主義、軍國主義なる破廉恥な煙幕で正義の光を覆ひかくす爲めに全力をあげて居る時、又、資本主義日本が資本主義制度なるが故に、人間が人間を搾取するといふ制度なるが故に、ブルジョアや地主的天皇が支配してゐるが故に陷入つた經濟危機からの切り拔けを帝國主義戰爭と勞農大衆の階級的進出に對する野蠻極る彈壓と彼等に對する搾取の強化とに求めて行動した時――正にかゝる時に我中央委員會が「赤旗」を活版にし、週刊にし、五日刊にしたことは全く正しい革命的進展として大きく評價されねばならない。

反帝國主義戰爭、天皇制反對の爲めの闘爭は黨組織全體の集中的攻撃の目標とされたことこそが「赤旗」をしてかゝる方向に向はしめたのであるが、このことは黨の大衆化、大衆闘爭の先頭に立つことと、大衆的活動方法への轉換にとつて劃期的意義を有したものであつた。

我々は「赤旗」の活版發行の意義を重要視すると同時に國際共産黨西歐ビューロー發表になる「日本に於ける情勢と日本共産黨の任務に關するテーゼ」が黨の全活動に與へた活氣力、推進力の偉大な功績を斷乎主張しなければならぬ。「赤旗」はこの新テーゼの普及の爲に、新テーゼの内容を勞働者、農民の言葉で語る爲に精力的に活動した。極めて短い期間ではあつたが、「日本に於ける支配的秩序の第三の根本要素」としての「強奪的獨占資本主義」の役割が軍事的警察的天皇制に對する攻撃、農業革命遂行の爲の活動のかげにおほはれた如き觀を呈した。とは云へ一九三一年の「政治テーゼ草案」の誤謬克服の爲めに中央委員會と共にその先頭に立つたこと、新テーゼの説明を實際闘爭の線に沿ふて行つたことを強く指摘しなければならぬ。新テーゼこそ正に我黨の進行の速度を早めさせた最も大きな力である。

新テーゼは云ふ「日本の勞働者運動は分散せる防衛闘爭から革命的大衆行動への發展の轉回點に立つて居る」。「事件の今後の進行ならびに革命運動の今後の發展は著しく且つ決定的に、共産黨の力と堅固さとに、何百萬の勤勞者を黨のスローガンの下に結集し、彼等の闘爭の先頭に立つその能力に依存するだらう。」然り、大衆の革命化のテムポは急速度である。我々は未だ甚だしく立ち遅れて居る。この點では遺憾乍ら「赤旗」も例外ではない。

天皇制日本帝國主義は完全に自己の植民地とした滿洲に自由に、公然と軍隊、武器、飛行機、武裝屯田兵を送り、ソ同盟に對する反革命的戰端を開かんとしてゐる。滿洲軍の「兵變」を好機として軍隊を滿洲方面へ送る口實を作り、馬占山討伐を口實に黑河をも含む大、小興安嶺地方及び松花江の全船に。陸海軍を送り、更に「間島の不穩を」名目に新飛行場、新鐵道を建設し、シベリア東部からの攻撃陣地を布いてゐる。それと同時に太平洋の制覇をめぐつて、日米の矛盾は益々深くつて武裝衝突の危機を孕んでゐる。是等のことは、日本國内に於ける勞農大衆に對する搾取と抑壓の增大、それに伴ふ勞働者、農民の闘爭熱意の增大、帝國主義軍隊、軍艦内の兵士大衆の動搖を招いてゐる。

我日本共産黨のボルシエヴイキ化、大衆化にとつての條件は備つてゐる。而して我中央機關紙「赤旗」が數的にも眞の大衆的政治新聞たり得る條件も備つて居るのだ。それの實行にとつては不屈不撓の革命的信念と全黨員の統一的活動の強化が必要なのである。我々は敵の彈壓を消極的に防衛するといふことから、積極的防衛に轉換することに依つて「赤旗」を擴大強化しなければならぬ。

我々は日刊を目指して三日刊發行を闘ひとらねばならぬ。現在出てゐるが如き大きさと五日刊の新聞では既に全く不充分である。それと共に内容の改善、闘爭記事の敏速正確なること、勞農通信網の擴大強化等を急速に實行しなければならぬ。

十月革命第十五週年記念日を準備する時期に當り、我々は「赤旗」の第百號を發行し、それを期して更に次への躍進を目指して決意を大にし、新にすることはとりも直さず十月革命記念日の爲の準備の成功的遂行と黨全體の擴大強化を速めることを意味する。

我々の「赤旗」はかくて階級的仇敵の胸に差向けられた革命的勞働者農民の戰闘的意氣を集中した銃劍であり、白色テロルに奪れた同志達をとり戻す大衆運動の旗手であり、全ての勞働者農民の階級意識を覺醒させる警鐘であり、革命的闘爭の進路を照す照燈であり、黨ボルシエヴイキ化の突撃部隊であらねばならぬ。「赤旗」第百號はかゝる信念の下に發行されたのである。

「赤旗」第百號發行萬歳！

黨ボルシエヴイキ化の爲めの突撃隊中央機關紙「赤旗」萬歳！

---

## ソ同盟共産黨中央機關紙「プラウダ」へのメッセーヂ

### 親愛なる「プラウダ」紙の同志諸君！

吾が日本共産黨中央機關紙「赤旗」編輯局は「赤旗」第百號發行記念日（十月五日）を前にして諸君に革命的友誼の挨拶を送る。

吾が「赤旗」は一九二八年二月に創刊され、五年目に第百號を迎へた。コミンテルンの七月テーゼ（一九二七年）に基いて日本共産黨が工場を基礎に眞の大衆黨への轉換をなしつゝあつた時代、日本の革命運動にとつて劃期的意義を有するこの時代に生れ出て以來「赤旗」は常に日本共産黨と日本革命の發展の指標であつた。二八年三月十五日の大彈壓、翌る二九年四月十六日の彈壓にも拘らず「赤旗」は黨と共に、勤勞大衆に守られ天皇制の暗黑支配に抗してその存在を維持した。敵の攻撃が吾々の陣營を攪亂してゐる時、「赤旗」は殘された同志を糾合し、黨を求める大衆に指針を與へ、陣容を新たにして再び支配階級と天皇制への逆襲へと向はしめた。一九三二年三月、吾黨は「赤旗」を活字版とし新讀者を大衆的に獲得！眞の全國的大衆的政治新聞とする爲めの根本的轉換を行つた。これこそは、大衆活動への轉換にとつて最も重要なことの一つであつた。そしてこの時以來、從來補助的中央機關紙の役割を果してゐた黨外紙「第二無新」を廢刊した。

### 同志諸君！

吾が日本共産黨に課せられてゐる巨大な歴史的任務に就ては諸君のよく知る所だ。日本帝國主義は諸君の國、世界勤勞者の祖國ソヴエート同盟への反革命的國際干渉戰線の先頭に立つてをり、中國の略奪を最も破廉恥に行つてゐる。天皇制と支配階級は勞働者農民の壓倒的多數を奴隷的植民地的に搾取し、完全な無權利を強ひ、反抗する大衆と革命運動に對しては投獄と銃殺の暗黑支配を布いてゐる。これに反對する唯一の勢力としての日本共産黨の當面の中心任務は、「帝國主義戰爭反對、軍事的警察的天皇制反對、米と土地と自由のための勞働者、農民、政府樹立のための人民革命」を遂行することである。

吾が「赤旗」は第百號發行記念日をこの目標のための闘爭の強化によつて、迎へようとしてゐる。吾々は帝國主義戰爭を内亂へ轉化するための、中國國民とソヴエート同とを擁護する爲めの闘爭を組織し、天皇の名による前衛虐殺に對する闘爭を組織してをり又これらの闘爭の中心的方法による黨のボルシエヴイキ的大衆化の爲めの「赤旗カンパ」（十一月七日で終了）を讀者倍化と三日刊實のスローガンの下に闘つてゐる。

### 親愛なる「プラウダ」紙の同志諸君！

ロシアの勞働者農民は、ボルシエヴイキの指導の下に戰爭を内亂へ轉化し、二月革命に於てツアーを倒し、十革命によつてプロレタリアートの獨裁、勞働者農民の政を打ち立てた。そこには今や社會主義建設が、無階級社の實現を目標として進められてゐる。これらすべての闘に於て諸君の「プラウダ」はボルシエヴイーにとつての も重要な武器であつた。創刊後直ちに日刊四萬部發行を現した「プラウダ」は、本年五月五日の二十週年記念日は眞に驚嘆す可き發展――ボルシエヴイキ的レーニン黨力にふさわしい發展を遂げ、既に三十萬人の勞農通信員二百萬人の讀者とを有するに至つてゐる。これこそはプレタリア獨裁の下でのみ可能な事である。

日本の勞働者農民がソヴエート同盟の中に、自己の力い味方、解放への路、革命的活路への指示者、教導者を出してゐる樣に、吾々は諸君の「プラウダ」の中に、大をこの活路に導くべき革命的政黨の機關紙としての眞の範を見てゐるのである。日本革命運動の輝ける「プラウたらんこと、これこそが吾々の目標である。

### 同志諸君！

歴史的、國際的な巨大な任務に當面して苦難な闘爭を然と闘ひつゝある日本共産黨とその中央機關紙「赤旗」支持し援助せよ！　革命記念日十一月七日を期して三日を實現せしめよ！　「赤旗」をその任務に相應しい眞にルシエヴイキ的な機關紙に發展せしめよ！

社會主義建設の指導者、世界プロレタリア革命の旗手

ボルシエヴイキ黨と「プラウダ」萬歳！

日本共産黨と「赤旗」のボルシエヴイキ化萬歳！

一九三二年十月五日

**日本共産黨中央機關紙「赤旗」編輯**

---

## 中國共産黨中央機關紙「紅旗週報」へのメッセーヂ

**中國共産黨中央機關紙「紅旗週報」の同志及讀者諸君　中國共産黨とその指導下に闘ふ全中國の被壓迫勤勞大衆諸君！**

日本共産黨中央機關紙「赤旗」編輯局は「赤旗」第百號を發行するに當り「赤旗」諸讀者及び日本の勞働者農民の名に於て、諸君に革命的連帶のための挨拶を送る。

### 同志諸君！

昨年九月十八日に開始した軍事行動により日本帝國主義は中國の分割、中國國民の獨立に對する侵害、中國の民族革命運動への巨大な攻撃を行つた。

### 同志諸君！

日本帝國主義による中國國民に對するこの掠奪戰爭は、又日本の勤勞者に對する攻撃である。既に戰爭の勃發以前から日本帝國主義の系統的侵略準備によつて、勤勞大衆に對する收奪は強化し、政治的社會的無權利は更に甚だしくなり、吾が黨と革命的勞働者農民に對する追求は一層激しくなつた。戰爭の開始、擴大、延長はこの勢を更に計り知れぬ迄に進めてゐる。彼等は勤勞大衆の間に成熟しつゝある階級的憎惡を、諸君に對する戰爭によつて排外的感情におきかへようとしてゐる。諸君の指導者、中國共産黨中央委員會書記長同志向忠發の虐殺、同志ヌーラン（ルエッグ）に對す

日本帝國主義は山東出兵を前にしての吾が黨への三・一五彈壓に關聯して同志渡邊政之輔を殺害し、吾が黨の逮はれた二百人の同志に對して死刑、無期、一ケ年の重刑を課し、更に最近に至り黨中央委員上田茂樹をも暗黑裡に處殺したその日本天皇制である。日本天皇制帝國主義とそは諸君と吾々にとつて共同の敵であるのだ。それ故にこそ中國獨立の爲めの吾々の闘爭の中に天皇制打倒の爲めの闘爭を更に天皇制に反對する闘爭の中に中國革命の擁護の爲めの吾々の闘爭を見てゐるのである。そして又吾々は滿洲占領開始から今日に至るまで中國共産黨の指導下に闘はれた勤勞大衆の英雄的反抗、上海プロレタリアート及び革命的兵士の闘爭、益々昂りつゝある滿洲に於ける勞農パルチザン軍の闘爭、昨年十二月十二日を期して成立した中華ソヴエート臨時中央政府の日本帝國主義に對する宣戰布告（本年四月）――これはヴソエート地域たると非ソヴエート地域たるとを問はず、中國の全勤勞大衆の革命的な行動による支持を受けてゐるが、如何に天皇制帝國主義の力を弱めつゝあるかを知つてゐる。一九二八年四月の山東出兵に際しての中日共産黨の共同反對宣言は、諸君と吾々との革命的連帶闘爭の歴史に輝かしく記録されてゐる。國際共産黨執行委員會が、吾が黨に與へたテーゼの中で「天皇制反對、食と土地と自由のための、勞働者、農民政府樹立のための人民革命」が、同時に中國獨立擁護のための、「帝國主義戰爭反對の人民革命」であるとしたのも諸君に對する吾々のこの連帶的闘爭、それを更に〳〵强化させる事の必要を指摘してゐるのだ。

### 同志諸君！

諸君と協力してこそ自己の闘爭が可能であるとの思想、[illegible]持すべき態度、日本の勞働者大衆的方法を大衆の間に煽動宣[illegible]大衆の間に組織して來た「赤旗」は來る三月讀の大衆黨機關紙への轉換の第一歩み出し最も困難な且つ光榮任務を負へる日本共産黨にはしき機關紙たらんとしてゐる。その當面の目標は革命紀念日を期しての三日刊現である「赤旗」第百號發そのための躍進點とならなばならない。

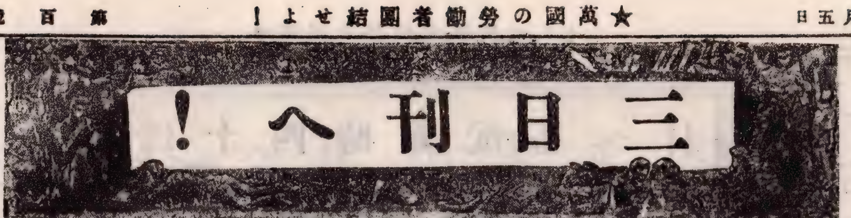
「紅旗週報」の同志及び讀者諸君吾々は諸君の活動をてゐる。吾々は中國に派遣た日本の兵士の間に革命的を打ち建てた紅旗週報の力つてゐる。

諸君と吾々とこそは世命の發展に一時期を畫す日本の天皇打倒の闘爭に中國に於ける帝國主義支配打倒の闘爭に於て、の最大の武器たるも黨とその機關紙「中日兩國及「赤旗」の提携のため中國の完全な獨立のため全中國の爲めに日本に於ける勝利の爲めに！

一九三二年十月五日

**日本共産黨中央機關紙「赤旗」編輯局**

---



# 三日刊へ！

## ★第百號を迎へる「赤旗」への挨拶

**赤旗の同志諸君！**

支配階級の狂氣ぢみた追及を尻目にかけて勤勞大衆の心からの歡呼の中に第百號紀念を迎へる黨中央機關紙「赤旗」に對し我々關西地方委員會は祝の言葉を送る。

わが「赤旗」は七月テーゼに基き我黨が眞のボルシエヴイキ的大衆化の方向へ躍進を始めた歴史的時機に創刊されて以來、幾度か敵の襲撃によつて發行を中斷されつゝも、つねに黨中央委員會の指導方針を傳へてわが黨活動に於る大黑柱の役割を果して來た。

昨年以來黨のボルシエヴイキ的大衆化の進むと共に「赤旗」の飛躍的發展が要望され、竟に今春活版五日刊行にまで躍進した。大衆化された活版「赤旗」は廣汎な被抑壓勤勞大衆の間に革命的煽動宣傳を持ちこみ、黨大衆化の有力な武器となつてゐる。

我々の地方に於ても黨大衆化は活版「赤旗」を中心にして勤勞大衆を「赤旗」日刊活版期成カンパに動員し、「赤旗」に寄せられてゐる甚大な支持同情を組織化してゐる。我々は活版前に比し今や數倍の讀者を有してゐる。配布も著しく改善され關西に於ける二十四時間配布も遠からず實現されるであらう。

しかし我々の「赤旗」カンパは今までのところ重大な缺陷をもつてゐた。我々は闘爭の中でこそ「赤旗」カンパを闘ふべきだといふことを實踐的には輕視してゐた。我々の地方からは殆ど全く通信が送られなかつた。紙代納入率は三〇パーセント前後であつた。我々は最近これらの點について大衆的に自己批判した。「赤旗」は今や一切の闘爭の先頭に押し進められつゝある。

勿論我々は現在の「赤旗」で滿足するものではない。活版「赤旗」が廣汎な革命的煽動宣傳を行ひ、黨の政治的影響を著大ならしめたとは云へ我々の「赤旗」はなほ五日刊であり、全國各地の闘爭狀態を刻々に報道してゐるとは云へない。報道記事はなほ著しく東京的である。かゝる狀態は主として地方にゐる我々が通信活動の意義を過小評價してゐる結果である。我々はかゝる狀態に終を與へ、また「赤旗」三日刊實現のために闘ふであらう。

我々は今來る十一月七日の十月革命記念日めがけて――十一月初我々の地方で大演習が行はれる――帝國主義戰爭に反對しソヴエート同盟を擁護するための巨大な反戰闘爭を準備してゐる。敵は天皇の[illegible]戰爭のための產業動員中心地たる關西一帶に兇暴なテロルを强めつゝある。我黨の一角も部分的に破壞され、全協をはじめとする大衆團體もテロルによつてはげしい打撃を加へられてゐる。我々は勿論テロルを覺悟の前だ。荒れ狂ふテロルに抗しこれが「赤旗」を先頭に押したて數百万大衆を黨のスローガンの下に巨大な反戰闘爭に動員するため、全力をあげて闘ふものである。

第百號を迎へる「赤旗」の巨大な成長の前に歡び勇みつゝ、「赤旗」を防衛し一層强化し發展さすために全力をあげて闘ふことを誓ふ。終にのぞみ同志諸君の一層の健闘を熱心に希望して挨拶とする。

一九三二年九月二十五日

**日本共産黨**
**關西地方委員會**

## 「赤旗」第百號に送る祝辭

日本共產黨中央機關紙「赤旗」第百號の發刊。それは日本のプロレタリアートの闘爭の偉大な飛躍を物語るものである。官憲の、それこそ死物狂ひの追求、迫害、彈壓にも不拘す日本の勞働者農民の絶大なる支持と國際共產黨の誤りなき指導の下に「赤旗」は眞に日本プロレタリアートの闘爭の旗となつた。手工業的な謄寫印刷から「第二無產者新聞」の廢刊と共に活字印刷に移りその大衆化、更に五日發行の確立を經て、今日第百號の發刊と三日發行への驀進――「赤旗」が辿り來つたこの確實なる飛躍の跡は、實にブルジョア地主の如何なる迫害も、日本勞働者階級の闘爭力を打ちひしぐ事は出來ないこと、日本の勞働者農民は、日本共產黨の指導の下に、必ずや日本の軍事警察的君主制を打倒し、サヴエート權力を築きあげずにはおかないことを示す確證である。而も同時に我々は「赤旗」が常に、我々モップルの最もよき僚友の一人としてモップルの活動を支持し忠實に報導し、より良き方針の指示のために不斷に努力せられて來たことを忘れるものではない。

帝國主義戰爭と革命の時期階級闘爭が未曾有の高潮に達しつゝある今日、日本の勞働者農民の闘爭の旗「赤旗」の輝かしき前進を我が日本赤色救援會は全勞働者農民と共に歡呼して迎へるものである。第百號の發刊に際し、心からなるモップルの革命的挨拶を送る。

一九三二年九月十六日

**日本赤色救援會**
**中央委員會**

## 我等の「赤旗」百號を祝す
## 工細の擴大と工新の發行で

**城西××工細會議**

「赤旗」第百號、俺達の黨、日本共產黨の文字通りの惡戰苦闘を物語り、又立派な成長擴大强化ぶりをも物語つてゐる中央機關紙「赤旗」の百號記念、感激の淚が出る。幾度かの大彈壓、續く追害追求の中に壞滅を宣傳されながら偉大な巨步を踏んでゐた我黨、そして我「赤旗」此れこそが又日本の全勞働者農民の躍進とその持つ底力を示してゐるのだ！

俺達はこの日を、百號の出る十月五日を感激深く祝はねばならぬ。大東京實現祝ひなど俺達には何の街にもならぬ（否、より强度な壓政をしく爲の大東京計畫なのだ。）馬鹿騷ぎのブル共の祝の中に、俺達は俺達自身の此の祝ひを心から祝はう。行動を以て祝はう、工細の擴大に强化に、旗讀者の獲得に、俺達はその成果の上に赤旗百號を祝ふのだ。

我城西××工細の計畫

一、十月五日日付で工場新聞×號を出す事。

一、十月五日（或は四日）夜、何等かの形で懇談會を持つ事そして職場内の多くへ百號記念を徹底させ、黨へ、そして「赤旗」へ近づけしむる一步とする事。

一、工新の月三回發行の確立

右の通りである。

## 百號へのあいさつ

**日本出版東京支部××新聞分會**

俺達全日本プロレタリアートの血と汗、唯一の正しい指導者赤旗の第百紀念號！

三・一五、四・一六と絶え間ない彈壓の嵐を蹴つて幾多の前衛の血によつて武裝された紀念號を迎へる喜びは大きい。

日本帝國主義の强盜戰爭の開始は俺達を欺偽のヂンボやピックだの東京が十月一日から世界第二の大都會になるだのと俺達の闘爭をツキ遣へそらそうとしてゐる。だが、俺達は共產黨の正しい指導によつて闘爭に續々と立上つた。

俺達出版の兄弟だけでもヤマト社[illegible]の百二十日の苦闘を中心に出版工代を拵つて全力的に應援に起つた。見ろ！爭議は惜しくも破れたが、ヤマトは全勝的勝利を以て解決したぞ。

ヤマト社[illegible]の闘爭に力を得た全新聞の兄弟は讀賣の給仕さん、中外の外交、萬朝のサボ、毎夕の動搖と決死の闘爭を行ひ、そのためヤマトの爭議中は各新聞社とも攻撃の手をゆるめて傍觀してゐた。そしてこの闘爭を常に正しく導いたのは俺達の「ハタ」だぞ。

スパイ共のいやらしい眼をくぐつて何十回かの印刷所襲撃に抗して、あくまで勇敢に五日刊を守つて俺達を指導する俺達の「ハタ」。

さうだ、奴らの白テロが强ければ强い程、俺達の「ハタ」は嵐の中で隆々と生長するんだ。

五日刊から三日刊へ、三日刊から日刊へ！　そして日本中の勞働者農民に兵士に一人殘らず讀ますんだ。輝かしい偉大な指導者赤旗！　俺達のソヴエートを建設するまで、俺達の手で「ハタ」を守り拔くぞ。

俺達は感激と一層の決意を以つて赤旗へ日本共產黨中央委員會及び赤旗印刷所配布網の兄弟へ革命的あいさつを送る。

一九三二・一〇・一

## 「赤旗」第百號を祝す

**××工場分會婦人部**

赤旗はもうぢき百號になるので私達一同お祝ひの挨拶を送る。

赤旗は黨から私達の中に派遣された親愛なオルグだ。私達は、このオルグの熱心な說明と說得に依つて、黨の刻々の方針を理解し、先頭に立つて勇敢に闘ふ黨の旗の下に、私達が闘つてゐる事を感じ得た。赤旗は私達の貧困と絶望に、希望の火を輝かせ、私達を激勵し、導いてくれる。敵の彈壓をはね飛ばして、百號刊行をかちとつた事は、私達全體の百步前進だ。黨と私達を結ぶこのベルトを、益々强くする爲に、赤旗を私達仲間の全てに讀ませる爲に、百號を記念して、赤旗カムパを一層强力に闘ふ事を約束する。

一九三二年九月三十日

## ドイツ共産黨中央機關紙「ローテ・ファーネ」へのメッセーヂ

親愛なる同志諸君！十月五日に吾が日本共產黨中央機關紙「赤旗」が第百號發行を紀念する日だ。吾が「赤旗」編輯局は吾々の讀者と日本の全勤勞大衆を代表して、諸君ドイツ共產黨中央機關紙「赤旗」（ローテ・ファーネ）の同志及び讀者に、連帶的闘爭の誓を新たにするための革命的挨拶を送る。

諸君はヤング案による世界帝國主義の壓迫に抗し、彼らに屈服して諸君に緊急令による不斷の攻擊を加へつゝあるドイツ支配階級に抗し、ソヴエート・ドイツ樹立のために英雄的に闘爭してゐる。

諸君と諸君のドイツ共產黨は單にドイツの反革命を脅威してゐる許りでなく世界革命の指導的勢力として「共產主義の陣營」として全ヨーロッパと全世界の反革命を戰慄せしめて居り、佛帝國主義を先頭とする西歐の反ソヴエート戰線を打破り、東方からの日本の干涉の魔手を抑へてゐる。諸君とその共產黨が日本帝國主義の中國に對する侵略に反對する中日勤勞者の闘爭に與へた實踐的支持は、中國の獨立のための巨大な支へとなつてゐる。支配階級のあくなきテロルも、堅固な傳統的勢力をたのむ裏切的社會民主黨と最も緊密に連絡したヒトラーファシズムの暴力的襲擊も諸君とドイツ共產黨の强大な力によつて無力化され、諸君の黨は斷然たる公然の存在を維持し强化してゐる。諸君の「赤旗」は黨のこれらの闘爭のために最も精力的に闘つたが故に敵の彈壓の集中的目標となつてゐる。だが同志諸君！支配階級が諸君の「赤旗」に下した數次の禁止彈壓に際してすら、諸君がその闘爭を非合法的大衆機關紙「赤色突擊旗」（ローテ・シツルム・ファーネ）で繼續した事を知る吾々は、今又諸君の「赤旗」の禁止が傳へられてゐるこの時にも、諸君の活動が更に〳〵强化されてゐる事を固く信ずるものだ。

同志諸君！日本の勤勞大衆とその黨、日本共產黨も世界反動の東洋に於ける支柱たる天皇制帝國主義に抗して困難な闘ひを遂行してゐる。國際共產黨から與へられた日本共產黨の新方針に從つて、帝國主義戰爭に反對し、戰爭を內亂へ轉化し、ソヴエート日本を樹立するための闘爭は、戰爭と天皇制の名による政治的無權利の完全な剝奪の下で、特に激しい彈壓にさらされてゐる。幾多の優れた同志を虐殺し二百人の共產主義者に死刑と一千年の重刑を課し幾多の革命的組織を破壞する敵の攻擊は、吾が「赤旗」をも執拗に追及してゐる。

[illegible]を永遠化する爲に、彼ら配が掘り崩されようとしてるドイツ及日本に於て、に共同の攻擊を加へつゝあ

同志諸君！日本共產黨はイツ共產黨の輝ける機能にらつて逆襲の準備を整へてる。黨が黨ボルシエヴイキを促進するために企てた「赤旗」カンパーニヤは、第旗」を紀念するこの十月五日に多くの成果をあげ始めた。的に獲得しつゝある。旗」は大衆の支持を得て、黨、農村、兵營に讀者をへ！これが十一月七日の心的目標である。吾が「赤革命紀念日を目指す吾々のが闘つてゐる事は大衆的な動者として眞に力强い革命な大衆行動を組織してゐるじ名をもつた「赤旗」となである。

ドイツ共產黨中央機關「赤旗」の同志及讀者諸イツ共產黨とドイツ勞諸君！日本共產黨及び吾々も赤ドイツ革命の「赤旗」の活動を援助せ爲めに闘ふであらう。

國際帝國主義の最も弱である日本天皇制とドイルジョアジーのファシスト反動支配打倒のために！

帝國主義戰爭を阻止し、國國民とソヴエート同盟の護の爲めに！

西歐と極東に於ける、界に於ける革命の勝利のに！（一九三二年十月五日）

**日本共產黨中央機關紙**
**「赤旗」編輯局**

## 赤旗百號への挨拶

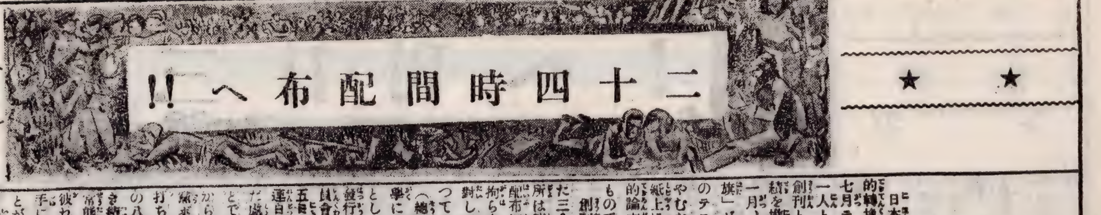
**失業者××町ハタ友の會一同**

赤旗は勞働者農民を搾取するブルジョア地主的天皇制を暴露し、常に我々の闘爭（最近の米よこせ）を指導した。我々一同はこの赤旗が第百號發行を闘ひとつた事に付き革命的祝意を送る。天皇とブルジョア地主の有りと凡ゆる攻擊にも拘らず革命的決意を以て更に三日刊へ發展を目指す勇氣と偉大さに革命的禮を送り、我々はその支持を誓ふ。

## 赤旗第百號紀念を祝す

**三河島一失業者**

軍事的警察的天皇制の凶暴な追害彈壓追求にもビクともせす見事に飛躍して我々の前に公然とよき指導者としてよき組織者としてよき啓蒙者として、凡ゆる闘爭の綜合的經驗者として現はれてゐる赤旗はもう百號も出たのだ。これこそ黨の血にまみれた決死的闘爭の歴史を語るものであり、日本プロレタリアートの誇りであると思ふのだ。「赤旗」こそ、如何に黨と大衆とを結び付けるよき紐帶であり大衆化のためにどれ程決死的役割を演じた事であらう。戰爭と革命の時期を前にして如何に重大な役目をよりよく果すであさせるものは黨の革命的大衆化させボルセヴィーキ赤旗をよりよく發展させと大衆の嵐の如き支持で赤旗百號紀念に際してが築き上げた革命的傳統果と、革命的闘爭の成る指導とに對して滿腔のと黨ー「赤旗」を死守すると表明するものである。



# 二十四時間配布へ!!

十月七日―渡政デー

## 赤旗創刊と
## ―その發展に盡した 同志 渡邊政之輔の功績

日本の階級闘爭史上に劃期的轉換を齎らした一九二七年七月テーゼの最大の實踐者の一人として同志渡政は「赤旗」創刊とその發展に比類なき功績を擧つてゐる。一九二八年一月、總選擧闘爭の只中に「赤旗」が創刊された。八月、敵のテロルによつて一時休刊のやむなきに至るまで、「赤旗」紙上に發表された優れた指導的論文は悉く渡政の筆になるものである。

創刊後、間もなくやつて來た三・一五檢擧によつて黨印刷所は襲撃され、技術者を失ひ配布網は大打撃を受けたにも拘らず、彼れはこのテロルに對して答へるべき道をよく知つてゐた。黨中央常任委員長（總選擧直前彼れは同志佐野學に更つてこの地位に就た）として、中央機關紙の五日刊發行を死守した。中央常任委員會は連日開かれた。「赤旗」五日刊の斷行、常任委員會の連日開催、この處置こそ（ただ處置と云つても並大低のことではないのだ）檢擧の被害からの恢復をより速かにし、黨ボルシエヴィキ化の基礎を打ち固めたのである。その後の八月檢擧で一時休刊し、引き續く印刷所の破壞によつて常態に復してはやられ、遂に彼れが十月キイルンで敵の兇手に仆れるまで再刊をみることが出來なかつた。

今や「赤旗」は百號を迎へた。創刊當時の敵の追求、テロルはいま數層倍の狂暴さで「赤旗」破壞を目ざしてゐる。印刷所襲撃は活版刷になつて以後十數回に上り、その度に彼等は「壞滅」をデマつてゐる。だが――

見よ。同志渡政の忠實な後繼者達は五日刊、而も活版刷て）を死守してゐるばかりでなく近く三日刊斷行を期して突撃してゐるではないか。これこそ同志渡政によつて指導され來つた日本共產黨の偉大なる成長を示すものであり、日本プロレタリアートの勝利的前進を物語るものである。

## 同志渡邊政之輔の經歷

一九一七年（十九歳）八月、米騷動。龜戸の千代田工業（セルロイド）會社の一職工となる。

一九一九年（二十一歳）三月頃から「千代田工業」を中心に「新人セルロイド工組合」を組織し、南葛勞働運動の開拓に努む。

一九二二年（二十四歳）同志と共に「南葛時報」社を創立十月。南葛勞働協會を組織す。

一九二三年（二十五歳）日本勞働組合運動の有數なる指導者として漸次頭角を表はし、東京地方の失業者運動の指導、自由聯合派（アナーキスト）との闘爭、對露非干渉運動、太平洋勞働者の提携等の爲に努む。六月第一次共產黨事件で逮捕さる。九月一日の大震災直後の龜戸白テロ事件には獄中に居た。

一九二四年（二十六歳）出獄後、總同盟役員となりその左翼化に努力したが、十月大會で官僚的幹部の反動政策と對立し、退場。十二月關東地方評議會を組織す。以後刷新運動を繼續。

一九二五年（二十七歳）五月總同盟幹部、刷新派二十三組合の除名に對し、直ちに日本勞働組合評議會を創立し、組織勞働者の三分の二を獲得す。七、八月頃、同志佐野、德田等と日本共產黨再組織に關する運動方針を定む。

一九二六年（二十八歳）評議會の擴大強化の先頭に立ち左翼勞働組合運動の「黄金時代」を現出す。十二月、日本共產黨中央委員に選出さる。

一九二七年（二十九歳）二月初旬、日本共產黨代表者團の一員としてモスコーへ向けて出發。六月下旬、日本問題に關するコミンテルン特別委員會々議に出席。日本共產黨の運動方針のテーゼを決議。同時に日本共產黨中央常任委員に指名さる。十一月初旬歸朝。

一九二八年（三十歳）コミンタン七月テーゼの實踐の爲め、「一般戰略の決定的重要點に付て」なる論文を發表して裏切者「勞農派」と闘ふ一方、一月―二月の第一回普選に際し、新方針による共產黨の擴大強化に奮闘し、中央機關紙「赤旗」の創刊、黨候補者の擁立、黨スローガンの宣傳、大衆行動の組織等、公然たる大活動を展開し、全國に亘り黨ボルシユヴィキ化の基いを確立す。三・一五彈壓を免れて直ちに黨組織の恢復、強化に努む。四月より八月狂暴なる彈壓と刻々迫る逮捕の危險の中に敢然東京に留り、黨大衆化の爲めに闘ひ「赤旗」「無新」「マルクス主義」等の發行、全協、青年同盟、モップル等の大衆團體の擴大強化、等々に指導的活動を續ける。九月上旬、黨勢を帶びて上海に向ふ。十月初旬、上海より臺灣に渡る爲に、七日基隆に入港。臨檢の官憲により射殺さる。

## 小說 渡政やらる

### 畑野百太

固く閉ざされた厚いドアの隙間から、蜂の巣をブチ壞した時の樣なモンモン、モンと云ふどよめきがしつきりなしに漏れて來てゐた。そして時々そのうなりがウアッと盛り上つて來た。その度に俺達二階の第一ドアを守つてる警備員は「何だつてまた警備員なんかに廻しやがつたんだ」と思い乍ら、ひどくムシヤクシヤした氣持になつた。

一九二八年十二月二十七日忘れもしない、その日は三月十五日の日本共產黨の彈壓以來の勞農大衆の支配階級の暴壓に怒り燃えた俺達勞働者と農民が公然たる抗議を組織した日、新黨準備會結黨大會の第二日目だつた。本所公會堂の大廣間は全國の勞農大衆の無數の怒りを背負つて來た三百の代表と、その代表を己れの腕で守らうとして馳せつけた二千の聽衆に依つて埋められてゐた。

その代表とその聽衆を更に守る俺達赤い腕章をつけた警備員。俺達はそれを誇らかに感じてゐた。だが、チツと腕を組んで寄りかゝつてる俺達の背に厚い樫の木の扉を通して、大會場の地ひゞきが傳はつて來るではないか。最初は斷續的に響いて來たウオワーツどいふ鯨波が次第にその距離を縮めてウオッ、ウオッといふどよめきに變つて來た。俺はもう我慢ならなかつた。『戸田君、一寸頼む！』と云ひすてゝ、ドアを開け會場の中に入り込んだ。

と、俺の鼻はツーンとむせ返つた。演壇では今全國からのメッセージが次々に讀み上げられてゐた。その度に破れる樣な拍手がとめどなく續いた。大衆は次のメッセージを待ちながら興奮した目をヂツト演壇に注いでゐた。あの男もこの男も、大會場を埋めた二千の聽衆のどの目の色も變つてゐた。油汗が額にじつとりとにじみ出てゐる。圓天井の中央に輝いてゐるシャンデリアの光は人いきれで白つぽく濁つてゐた。大衆の怒りと感激と、戰ひの意志は、あごひもをかけてサーベルを握りしめた支配階級の番犬の警官等の抑壓の意志と一寸の隙もなく小競合をしてゐた、戰の空氣は堂を壓し、その空氣は敵も味方も凡てを極度に興奮させた。俺の鼻つ柱は又してもツーンとした痛さを感じた。その時、さうだ！今四・一六の被告として斷罪されようとしてゐる同志秋笹が一段と聲をふりしぼつて讀上げた。

『ワタマサキールンデヤラルヤマケン』

それは祝辭か？パチパチと手を打ちかけた聽衆の拍手の音がまばらに亂れてやがて沈默が來た。悲痛な空氣の中に誰もうんとも云はない。一秒二秒！重苦しい沈默がパッサリと一人一人の胸を蔽ひ壓しつけて來る。

『ワタマサキールンデヤラル！ヤマモトケンゾウ』『ワタマサキールンデヤラル！ヤマモトケンゾウ』！

すべての會衆がその意味をかみしめてゐた。

『渡政が居さへすれば！』

三月十五日の暴壓をくゞり拔けて來た日本の戰闘的プロレタリアートの胸に常に去來してゐたのはその思ひであつた。その渡政が今怕んでも足りないスパイの奴等に、ブチ殺されたといふのだ。

『議長！我々日本の革命運動のおやぢ渡政のために五分間の默禱を提議する！』

沈默は遂に破られた。同志寺峯の言葉は興奮にやゝ慄えてゐた。

『中止！中止！その男を檢束しろ！』

會場の聽衆は一齊に起ち上つた。それは恐ろしい無言の示威だつた。悲しみは憤激に昂り、怒りは言葉に表はれるより前に先づ行動に表はれた。と同時に『警官横暴！横暴！』の聲に爆發した。

會場は同志寺峯を檢束しようとする警官と、それを奪還しようとする會衆との亂闘の中に混亂して行つた。

『金ピカをやつゝけろ！』

と云ふ鋭い聲が亂闘と會場を壓するどよめきの中にキーンと突走つて行つた。

×　×　×

あの日から幾年經つてあの時は未だ腕に赤い腕章を卷いた青年警備隊員であつた俺ももう大人になつた。支配階級の極りない追求と彈壓の中に荒れ狂ふ嵐の中に俺は育つて來た。俺の成長は同時に渡政の築き上げた黨、日本共產黨の成長であつた。見よ、黨の偉大な成長を。今俺は渡政の日を前にして新たな決意に燃えてゐる。

三田村を始めとし同志佐野、鍋山等、政と戰ひを共にした同志達、建、實等俺の親友、二百に余る俺達の同志が今敵のために闇から闇に葬り去られ樣としてゐる時、俺はこの同志等の奪還の闘爭を捲き起さうと毎日かけづり廻つてゐる。何故ならそれこそが吾等が渡政デーを飾る何よりのはなむけだからだ。

昨日會つた江東の同志は、晴れやかに目を輝かしながら『K工場では今動搖が起きてゐる。吾々は渡政デーをきつかけにストライキの火蓋を切る準備をしてゐる。』とレポした。

俺にはあの若い同志の確固した眼眸の中に渡政の血を感ずることが出來る。渡政は殺されたが第二第三の政は續々と出て來てゐる。

渡政が育てた南葛の同志はストライキを以て渡政デーを紀念しようとしてゐる。交運の兄弟はストライキと共產黨員の死刑重刑白色テロル絶對反對の闘爭を以て渡政デーに答へようとしてゐる。

五年間コツコツと闘つて來た俺達の仕事も漸く芽をふき出して來た。だが俺達があの日誓つた政の復讐の日はいつ來るぞ。

軍事的警察的天皇制の支配權を顚覆し勞働者農民のソヴエート政府を樹立する日はいつ來るぞ。

同志よ！お前の中に俺の中に政の血は脈々として波打つてゐるではないか。

政の復讐の日は俺達の勝利の日だ。

政の日を迎えて俺達の決意は愈々固い。同志よ、では十月七日街頭で會はう。

## 分離反對、即時釋放を要求せよ！
### 二・二六共青同志の分離裁判始まる

十月五日から二・二六同志宮下外八名に對し分離のまゝ公判が行はれんとしてゐる。同志等の法廷闘爭の統一的集中的闘爭力と影響を恐れた天皇の裁判官共はかゝる分離政策によつてこれを分散させ大衆の目につかぬやうに死刑重刑に處さうとしてゐる。疑獄事件の小川や三木等の場合でさへ裁判官は天皇主義的同僚共の爲に、被告の要求のまゝに統一にしたり、保釋にしたり、延期にしたりしてゐるのだ。

全勞働者農民諸君、公判同志の統一審理、絶對公開の要求を支持し、階級裁判反對、即時釋放の爲に闘へ！

## 阻止せよ!! 死刑重刑の判決を

### 決議

首切、賃下け、勞働強化の中に、對ソ干涉戰爭の切迫を前に、我々勞働者を壓迫し革命化するを彈壓する意圖の下に我等の前衞である共產黨員に對する死刑重刑に對し我等は絶對に反對す。日本共產黨こそ我等勞働者農民大衆を救ふものであり、その意味で眞に日本を救ふものである。同志三田村の死刑をこの意味で無罪であることを我等勞働者は確信す。

一、共產黨員即時釋放！
一、階級裁判絶對反對！
一、治安維持法、勞働者暴壓法令反對！

一九三二年九月
三菱××造船所有志

### 決議文

俺達は勞働者、農民、一切の被壓迫民衆の先頭に起つて失業と飢餓のブルジョア的天皇制獨裁から解放する爲めに勇敢に闘爭して來た日本共產黨員に對する階級裁判による死刑重刑に絶對反對だ。

日本共產黨員及びすべての階級的政治犯人の即時釋放、治安死刑法その他すべての勞働者、農民の革命運動を彈壓する惡法を卽時撤廢することを要求する。

芝浦五千の失業者、おかみさんと子供達を代表して之を決議す。

一九三二年九月
「赤旗」芝浦失業者班第一讀者グループ總會

## 同志上田の虐殺に革命的復讐を誓ふ

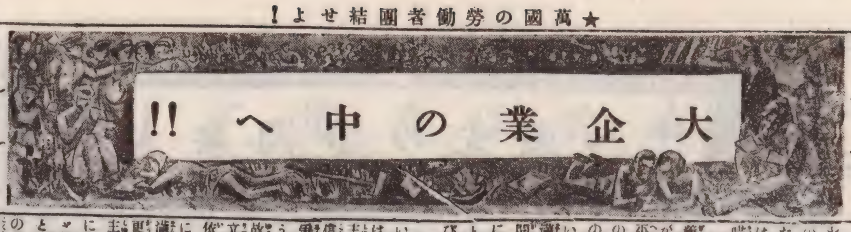
××工細、○×生

吾黨中央委員、同志上田茂樹虐殺さる！の赤旗九十五號を見て、俺等は憤激に燃えた。俺等は早速此れを全從業員に訴へる事にきめ、その明る日俺達の仲間四人が手わけして晝メシの時、辨當を喰ひながら話し合つた。

「ヒデエ事をするナー」と云ふのを云ひ出しに俺はくわしく話して聞かした。所が蚤公なんぞは眞先に涙をボロボロこぼしながら「そうだよ警察や何かと云ふけれどマルデ無茶サ、俺が此間自轉車で一寸事故をやつた時サンザ引つぱいた上三日も拘留にしやがつた。それがどうだい相手の自動車は引つぱりやしねえや」と云ふのは中にふんぞり返つて乘つてゐたのが××子爵とかだと云ふのだ。畜生、いまに見ろッ」と拳を握つてドナッた。みんなもそれに和して色々話した。

死刑を求刑された三田村の話等々。俺達はいま全工場百三十人の間に近く待遇改善の要求を叩きつける爲に準備してゐる。陸軍の自動車部分品の注文でフラフラになる程コキ使はれ、それも手當なしで不平がいつぱいだ。俺達は十月七日の演說會には大衆動員でおしかける。同志上田の復讐の爲に斷乎として戰ふぞ。

---



# 大企業の中へ!!

## 平和的欺瞞リットン報告を暴露せよ！
## 天皇政府の排外的煽動の浪を粉碎せよ！

中國の完全なる獨立のために！
帝國主義戰爭反對のために！
ソヴエート同盟擁護のために！

**リットン**報告は發表された。「極東の平和」「滿洲問題の解決」の名の下に派遣された聯盟對支調査團のこの報告は、帝國主義者の破廉恥な欺瞞である。

聯盟の强盗共は日本帝國主義の滿洲の露骨な占領を聯盟が阻止し得なかつた時から、平和主義的欺瞞のための最大の機關たる聯盟への勤勞大衆の信賴が急激に失墜するのをいかんともなし得なかつた。滿洲占領は帝國主義者が何時開始するかも知れぬ世界戰爭に對する萬國勤勞大衆の警戒とこれに反對する闘爭とをよび起した。

**報告の**內容が日本に激しい否定的態度を示してゐるのは、何よりも先づ聯盟の帝國主義者がその戰爭政策のこの信賴を恢復し、大衆の反戰闘爭の波を欺瞞によつて抑へようとしたがためである。それ故、報告がいかに「滿洲國」獨立を否定し、最後の宗主權を依然として中國政府に認めたにしても、これは日本による滿洲國占領の事態を少しも變更し得るものではない。帝國主義者は一方で日本帝國主義に隱然の支持を與へつゝ、たゞ侵略に反抗する大衆の反抗と反戰闘爭とを抑へるためにのみ、この破廉恥な、而も帝國主義の歴史にその例を見ない大がかりな欺瞞を行つてゐるのである。

**更に報**告は日本帝國主義が滿洲占領によつて對ソ干涉と中國革命の攻撃、中國本土の分割を行はふと準備してゐるのを公然と支持し、「北方の共產主義」と南方の排日とがソヴエート同盟の外蒙支配、「中國共產主義運動の發展」が日本をして滿洲占領を企てしめたといひ、「中國政府を最も脅かす共產軍」の問題は列强の共同の問題である。として中國の國際的管理を提案してゐる。

**發表さ**れたリットン報告に對する日本帝國主義の態度は正しく世界反動の巨柱たる天皇制帝國主義の好戰的冒險主義的態度である。日本帝國主義は一切の解決を武力――戰爭によらしめる事を固く決意して居り、聯盟の支配的强盗英佛帝國主義の後押をたのんで、欺瞞的リットン報告を排外的宣傳煽動を强め、宣戰布告のための精神的準備を整へようとしてゐる。帝國主義戰爭、就中、日本及び國際帝國主義の企圖する對ソ干涉と中國分割の戰爭は聯盟と調査團とによる欺瞞なしには行はれ得ない。

**リットン**報告は帝國主義者間の對立が、緩和される所か、益々激化して行きつゝある事を示してゐる。帝國主義者共は彼等の利益の立場、彼等の戰爭政策の立場からこの報告を利用するであらう。帝國主義者間の戰爭の危險は、益々切迫してゐる。

**リットン**報告は、中國の獨立を攻撃し、對ソ干涉の强行せんがための帝國主義者の假面である。吾々はかゝる報告の欺瞞に反對し、報告の追ふ眞の帝國主義相目的に對し、滿洲侵略に對する我々の闘爭態度を對置せしめねばならぬ――卽ち、リットン報告の平和的欺瞞を暴露せよ！これを利用する日本帝國主義の排外的宣傳煽動を打破れ！報告の提示せる一切の欺瞞的解決反對！と、中國（滿蒙を含む）からの日本軍隊の卽時撤兵！、軍隊、軍需品の輸送、製造を阻止し妨害せよ！戰線の日本兵士は赤軍、赤衞軍、パルチザン軍に合流せよ！、と。

×　×

**中國の完全なる獨立を擁護せよ！。**
**ソヴエート同盟を護れ！。**

## 天皇政府・秘密に
## ゼネバの聯盟總會へ 鈴木文治の派遣を決定
### ―圖々しくも滿洲問題に關し「日本の勞働者の代意表見」を述べさせるために

天皇政府は滿洲問題が討議される十一月の國際聯盟總會を切拔けるために狂奔してゐるが、最近彼等は前日本勞働總同盟會長、社會大衆黨顧問、勞働者運動の裏切者鈴木文治を、秘密に旅行の形式でゼネバに派遣することを決定し、鈴木は既に承諾した。この事は外務省、內務省と鈴木の間で決められたものでお互ひに嚴秘に附しブル新も報導することを禁ぜられてゐるが、天皇政府から委任された鈴木の任務は「旅行の途中恰度開會中の聯盟總會に出くわしたので、求められるまゝに「滿洲問題に就いて日本の勞働者はかう考へてゐる」と、意見を述べ、恰かも我々日本の勞働者農民が、卽ち全日本の勤勞大衆が天皇の强盗戰爭を支持してゐるかのやうに宣傳し會議を有利に導くこと」にある。

同志諸君！鈴木文治は天皇の命により、諸君が天皇の强盗戰爭に贊成であると述べるために近日中にゼネバに發たうとしてゐる。俺達は俺達を俺達の名を詐稱して叩き殺すための鈴木のゼネバ行を阻止せねばならぬ。工場職場で、農村で、社會民主的勞働者農民の間にまで、このことを問題とし、大衆的集會を開き彼らと、統一戰線を敷いて鈴木のゼネバ行反對を決議しこの決議文を鈴木に突つけよ大衆行動で鈴木のゼネバ行を阻止せよ！

**大衆行動で鈴文派遣を阻止せよ！**

## 饑餓と虐殺の軍事豫算に反對せよ！
### 對ソ攻擊戰略に基づく 陸軍明年度豫算 六億圓！

**陸軍の**來年度豫算は近く省議で決定する筈である。その內譯は經常部の二億圓に加えて滿洲事變費一億五千萬圓、裝備改善費二億五千萬圓、合計六億圓に上つてゐる。

「平和の樂土滿洲」の宣傳にも拘らず、パルチザン軍の活躍は益々旺盛しくその鎭壓には今後なほ一ケ月一千萬圓が入用である。裝備改善は軍制改革によつて昭和廿六年迄に完成すべき軍の改編と器材の裝備を「中小商工業者救濟」を口實に四億圓の二ケ年繼續事業として直ちに實施する。

**これは**空軍の充實（內地では三分の一擴張、滿洲では豫備機の增加）、各種兵器（銃砲、戰車、化學兵器）の科學的裝備、關東軍の擴充（現在の交代制を廢して常備として特殊訓練を施し、且つ兵力を增大す）するもので、すべて對ソ攻擊の戰略に基づいて作成されてゐる。尙海軍も亦上海攻擊による消耗軍需品の補充を理由として軍備擴張を要求してゐる。對ソ大干涉を直前にして明年度豫算は文字通りの戰爭豫算として民衆を收奪するのだ。

## 戰費調達のため 更に勤勞者收奪を要求
### 陸軍首腦會議の決定

恐慌のため税收入は逐年へりつゞけ、今年の分だけで八億にも近い公債はやがて利拂ひさへ出來兼る始末であるにも拘らず、軍部は明年豫算に例年の三倍に達する直接の陸海軍費十億圓にさへ滿足してゐない。

二十四日の陸軍首腦會議は戰爭の强行と大衆闘爭抑壓＝內亂鎭壓準備の爲の新たな費用を捻出するため、國營事業の增收（煙草、郵便物値上げ）增税等で、更に更に大衆を收奪する樣政府に要求する事を決定した。三十日の各銀行代表者會議がこの方針を支持してゐる所を見れば、その意味は全く明らかだ。

×　×

## 滿洲里東支鐵護路軍 千五百名兵變を起し 日本領事館を襲擊

東支鐵道西部線を守備する護路軍、與德林部下の千五百名の兵士は、日本帝國主義に對して英雄的反抗をつゞけてゐる農民パルチザン軍の影響をうけ、「滿洲國」政府が給料をいつまでも拂はふとしないのに業をにやし、日頃の不滿を爆發させ、廿七日早朝滿洲里を襲擊して、日滿の官憲特に日本人官吏を逮捕し、日本領事館を包圍した。參謀本部滿洲里特務機關長大尉小原日本領事、山崎警察署長等は護路軍の手で監視され、幽閉されてゐる。

### 日本軍部 國境增兵を企つ

日本の參謀本部と關東軍司令部とは、この報を得、この兵變を利用して東シベリアへの戰略的地點たる滿洲里へ軍隊を集結させるべく準備してゐる。ソ滿國境に近いので、滿洲里附近の日本軍の行動は「愼重を要す」などとデマリながら滿洲に於ける日本軍の行動は日滿議定書の「防守」同盟條項によつて完全に自由であるとか滿洲里附近の擾亂の際にはソヴエート領事が無査證で日本人のソ同盟領への入國を許す約束であつたから日本人虐殺の責任はソヴエート側にもあるとか稱して、干涉の機を狙つてゐる。

### ソヴエート領事 日本居留民を救ふ

ソヴエート同盟の滿洲里駐在領事同志スミルノフは、日本領事山崎の請を快諾し、日本領事館へ避難した日本人居留民の中で望む者に對しては直ちに旅券查證を與へ、領事館用自動車で居留民の大半をソヴエート領へ避難させた。ソヴエート同盟は帝國主義者の侵略に反抗する革命的兵士に同情を寄せつゝも厳として革命的平和政策の上に立つてゐるのだ。

## 日滿經濟ブロックの建設とは？
## 强奪した滿洲の殖民地化と
### 新戰爭の爲の資源動員

**恐慌か**らの資本主義的活路を幾千の兵士の犧牲と幾千萬勤勞者の生活の破壞の上に滿洲略奪戰爭を遂行することによつて求めた日本國帝主義は「滿洲國承認」によつてこの地域に於ける獨占的地位を完成した。

いま、日本ブルジョアジーは「日滿經濟ブロックの建設」を唱へてゐる。軍部は內閣資源局に日滿統制經濟委員會を設置し、天皇制政府、權力的方法を以て急速にこれを實現するのだと云つてゐる。

**彼等は**これが「民衆の利益」であり「日本の更生」であると云ひ聞かしてゐる。果してそうか。第一に「日滿經濟ブロックの建設」は日本帝國主義の中國（特に滿洲）に於て進行してゐる戰爭政策の繼續である。それはどんなうまい言葉で云ひくるめられてゐようと滿蒙の完全な隷屬、植民地化を目的とし、從つて恐慌からの日本ブルジョアジー――地主的天皇制による資本主義的活路たることに變りはない。現に三井、三菱その他の支配的ブルジョアジーが、口を揃へて「日本の繁榮」をしやべりつゝ資本商品輸出、原料取得等、彼等の活路を完全な軍事的保護によつて行つてゐる。「ブロック建設」は、これをより計畫的に、露骨に促進せんとするものである。（後掲記事參照）

**第二に**それは新戰爭――對ソ干涉戰爭――のための積極的準備である。天皇制政府軍部はこの「日滿經濟ブロック建設」の爲にすべての御用學者と調査機關を動員してその方法を研究させ、企業相互の對立には「國家權力を發動」して協調に努めさせ、滿蒙資源の軍事的開拓と確保の爲に「武器庫滿洲」の完成の爲にこれを急速に實現しようとしてゐるのだ。

**第三に**これは戰時の酷烈な資本の攻擊の基礎の上に行はれる。統制・協定・合理化・等によつて大衆的な解雇、賃下け、そしていまよりもつとひどい勞働强化が勞働者の上に齎らされる。最近の「撫順炭問題」（北九州炭坑閉鎖問題を伴つた）もこれが原因して起つた。

勞働者諸君！戰爭は誰に利益を齎らしたか？「金持には莫大な投機的利益を――一方には酷使と物價騰貴、數百數千の寡婦と孤兒」（十月革命の方針）ではなかつたか。天皇主義的國家主義者の「滿洲權益を民衆の手へ」が如何に恥知らずなたわごとであるか。

對ソ干涉戰爭の準備と大衆的收奪の爲の「日滿經濟ブロック建設」に反對せよ！

### ―資本・商品―の大輸出

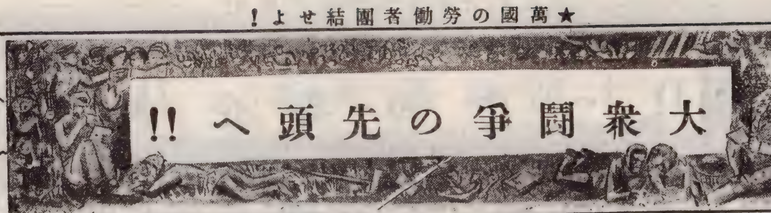
滿洲强奪後、總額十七億五千萬圓に上るブルジョアジーの投資はにわかに利潤を高めた。各關係會社は增收のおかげで、久しく停止してきた元利償の支撐を復活してゐる。年初以來八月までの貿易は八千萬圓に及び、前年同期に比べて五割の激增である。

また「滿洲國政府」に對する工場建設の爲めの土地貸下申請は三十三件、總面積は二十四萬坪に達し、新設された工場は早くも三十に近い。

### 全產業の軍事的統制

三十近い新設工場の中、軍需工業たる化學が十、金屬が五で總數の過半を占めてゐる。これらはすべて日本資本によつて支配されてゐる。

滿鐵は軍事的必要のものから第一に着手してゐる。鞍山の昭和製鋼所、奉天の輕銀工場（飛行機其他の材料）、柳樹屯の硫安工場（爆火藥、毒ガス）の新設、撫順のオイル・シェル事業（海軍その他の燃料）の擴張が、それである。他に毒ガス火藥の原料たる曹達の製造も計劃されてゐる。



# 大衆鬪爭の先頭へ!!

★　★　★　★

## スト準備の東京市電勞働者
## 滿洲國承認に反對し
## 反戰懇談會で鬪ふ
### ——ソヴエート同盟と中國獨立擁護のために

**滿洲**占領開始一週年の九月十八日、ストを準備しつゝある東京市電勞働者は各車庫で反戰懇談會を開いてこの日を鬪つたが就中、青山車庫を始め柳島、錦糸堀、廣尾、三田等では、ストライキの準備を討議すると共に、戰爭反對鬪爭をも大衆的に討論し廣尾と錦糸堀では共同の懇談會を持つて日本帝國主義の傀儡、「滿洲國」承認反對、ソヴエート同盟及び中國ソヴエートの擁護、出征兵士に對する日給全額支給の要求を決定した。大塚、巣鴨、早稻田車庫に於ても同樣の反戰懇談會が開かれた。

**東京**全市交通ゼネストの先頭に立つてストライキ準備を鬪ひつゝある東京市電の勞働者は經濟鬪爭を反戰鬪爭と結合する事ばかりでなく、この經濟鬪爭を、吾々が現在の段階に於て捉ふべき反戰鬪爭の一問題と結合したのだ。ソ同盟中國革命擁護、承認反對の決議は更に大衆的示威によつてこれを政府に強要する事に、傀儡滿洲政權を存在させてゐる日本帝國主義軍隊の即時撤兵と軍隊軍需品輸送阻止の決意や大衆行動にまで發展させられねばならぬ。

× × ×

## ソヴエート商品
## 世界市場へ躍進
### 社會主義經濟の新たな勝利

**資本**主義世界が未曾有の經濟恐慌にあへいでゐる間に社會主義建設を見事に行つてゐるソヴエート同盟は、最近その商品を世界市場に躍進させてゐる。社會主義的生產によつて安價に生產されるソヴエート商品は現在の恐慌下の世界市場に於ても勝利しつゝあるのだ。同時にソヴエート商品の進出はソヴエート同盟の輸入支拂を決濟する手段となつて居り、社會主義建設が必要とする生產手段を生產するための機械類の輸入を助けてゐる。ソヴエート商品の進出は、それ故、社會主義經濟の勝利を示すものだ。安價なソヴエート商品の手段で「ソヴエート・ダンピング」を口實に帝國主義者が行つて來た經濟封鎖（對ソ干渉の經濟的準備に外ならぬ）の戰線を突き破つたといふ事實は、更に革命的平和政策の勝利をも示してゐる。

吾々はこれらの事實の意義を經營、農村の大衆に一つ一つ丁寧に說明し（何よりもあくことを知らぬ啓蒙活動が必要だ）、ソ同盟と日本との通商關係の促進がソ同盟の社會主義建設をたすけ、革命的平和政策を支持してソヴエート同盟を擁護するものであることを知らせ、そのための鬪爭に立たせねばならぬ。（ソヴエート同盟が日本から商品を輸入する際の長期クレヂットの賦與、漁業協定等の締結に於けるソヴエート側要求の支持等々）。

その際これを大衆の日常的利益と出來るだけ結びつけねばならない（**ソヴエート註文を引きうけてこれに失業者をやとへ！大衆的消費品をソ同盟から無税で輸入しろ！**）

モスクワ市の都市計画

### 松方幸次郎との石油協定

ソヴエート同盟の國營石油シンヂケートと日本の資本家松方幸次郎との間に行はれた對日石油輸出交渉は九月十六日協定成立した。協定の內容は、バクー產ソヴエート石油を年額十萬トンづゝ輸入し、その支拂は、日本からのソヴエート同盟への輸入品によつてなされることゝなつてゐる。

#### 北樺太石油

關西資本家團を直接の背景として行はれた松方の買油協定の外、北樺太石油會社（三井、三菱、住友、大倉、日本石油の資本による）も代表をモスコーに派遣して、ソヴエート石油の輸入を計ることになつてゐる。これによれば北樺太油田よりの原油を來年度五萬噸輸入し、バクーその他ヨーロッパ・ロシア產油も輸入されんとしてゐる。

#### 米ソ物貨交換計畫

又ソヴエート同盟の駐米通商代理部は、本年夏より引きつゞき米國輸出業者と兩國貿易の發展策を商議してゐたが最近、ソヴエート同盟からの對米輸出品を擔保とする證券を發行し、これでソヴエート同盟が米國から輸入する商品の支拂を[illegible]ふといふ物貨交換風の支拂方法を提議した。十五日にはカナダ・アルミニューム會社がこの契約で貿易を開始した。

## 「大東京」實現の茶番劇、實は
## 天皇制のテロル強化

「世界第二位」、「市民五百萬」等々のうわ言のやうな誇稱の中に「大東京」が實現した。天皇政府はこれらの言葉の蔭に警察的テロルの強化で「東京」を縛りつけて置くことを準備し、遂行してゐる。それは五百萬の大衆を抑壓することに擴張したのみでは勿論ない。社會的政治的大動搖の中にある日本の首府、天皇とその官僚が全政策を決定し指令する中心地東京を勞働者農民の攻撃から防ぐことを意圖してゐる。

數日前、六本木方面で、走つてゐる電車が突如官憲によつて止められ車內乘客の一齊訊問と所持品檢査が行はれたと云ふやうな事實とその他無數のこの種の事件が東京に於ける不安とテロルの增大を物語つてゐる。

「大東京實現」の祝賀、花電車、提灯行列等々は、一つのお茶番劇だ。失業者のない、生活の歡びに生き〳〵とした眞の「大都市建設」はソヴエート政府下に於て生れる。

**「大東京」實現による天皇制のテロル強化に反對せよ！**

「大東京」實現によつて日本の政治的中心地東京を完全な警察的テロル下に置く爲め警視廳は廿二日の東京府會に先づ警察員充實案を提出した。內容は警官百五十名並に消防手千名の增員、警察電話の增設等で、その豫算百二十八萬圓は增税によつて補はれる。

### 戰時交通動員の手筈進む

「大東京」實現を機會に茲を中心とする各交通資本代表は交通統制委員會を結成した。委員會は軍隊輸送について詳細な計畫を樹て、それと併行して合理化を策してゐる。既に市電の北品川、品川驛前間の路線は京濱電車と協定して廢止された。これが交通勞働者に馘首勞働強化を齎すことは言ふまでもない。

## ソヴエート友の會
## 發會式終る
### ——派遣代表氏名を發表

ソヴエート友の會日本支部發會式は、二十三日午後七時から行はれた。參加者は約六十名、職場、所屬團體からの加盟申し込みを提出した者が多數あり、官憲の暴壓のために參加者が少かつたに比して會場には社會主義建設を援助しソヴエート同盟を擁護しようとする熱意にみちてゐた。

ソヴエート同盟への代表派遣運動は全討論の中心となり、經過報告後代表者氏名が發表され、報告者は村井、田邊、中內、堀井の出席した候補者諸君の、諸君の支持によつて代表派遣を成功的に遂行し度い」と挨拶をのべた。その他派遣代表を出來る限り大衆自身の代表者たらしめるための種々な提案がなされ、問題は常任協議委員會に一任されることとなつた。

最後に第一回全國大會を目指して班支部を確立する組織擴大の鬪爭を直ちに遂行する事が決定された。

發會式で決定された協議會書記局及び常任協議員は左の通り

書記局（活動の中心的指導部）千田、泉、園部、藤森（書記長）

常任委員——加藤（排面）、竹內（東交）、山本、久永、伊達、江口（コップ）、千田、園部、藤森の諸氏

## 代表者派遣運動を
## 大衆的基礎の上に
### 社會ファシストの掛引を警戒せよ

ソヴエート友の會日本支部發會式は終つた。第一回全國大會——眞の創立大會はソヴエート同盟への派遣代表者が出發する十月廿日前後を期して行はれる筈だ。友の會は代表者派遣運動を通じて班支部を確立し、この運動と友の會を眞の大衆的基礎の上に置いて創立大會をあげることを當面の任務としてゐる。代表者派遣運動は友の會の活動の出發點となつてゐる。

發會式に於ても代表者を眞の大衆の代表者に近づけようとする試みはなされはしたが發會式の終つた今友の會は、出發までの期間を充分に利用し、代表の所屬團體、工場のみならず、同一產業に屬するその他の大經營を計畫的に歴訪し、これらの工場の大衆的集會でこの代表をその工場の代表者として推薦させる樣に活動しなければならぬ。その際友の會內部の社會ファシスト共によつてこの推薦を利用されることのない樣、友の會の任務の見地代表派遣の本來の見地からそれがなされる樣に努力することが必要だ。更に友の會は凡ゆる經營、農村の大衆に自發的に大衆的集會を持つて自經營、自部落の代表を決定し、これを友の會に通告する樣訴へねばならぬ。代表者はかゝる方法によつて大衆の代表に近くなつて行くだらう。代表者運動が大衆的基礎の上につくられる時は、友の會が眞の大衆組織に發展する時だ。

## モスコー
## ソヴエートの
## 都市建設

モスクワ市では一九三二年上半期に二〇萬人收容の室が準備され、道路、點燈、公園、暖房、運輸の方面にも偉大な躍進が行はれた。下記は八月中旬に開かれたモスコー地方共產黨員ソヴエート總會での同志ブルガーニンの報告の一部である。

× × ×

（一）一九三一年には收容人員五萬の住宅が九六建築され本年上半期には五五の新しい住宅が設立され、更に一四の建物には新しく二階三階が增築されて、總收容人員一三萬五千人に達した。總計四〇二の住宅が作られつゝあり、その中三一には階層の建增しが行はれ、この中二九二は本年中に完成される豫定である。家具の設備品は昨年に比べると三五〇％と云ふ素晴しい增加ぶりだ。

× × ×

（二）モスコー市は今まで照明裝置が貧弱だつたが本年上半期には六五〇〇の街燈が備えられ、その一部は美しい電氣裝飾となる。更に住民の健康のために本年六月中に十七萬一千本の樹木と、二七萬六千本の灌木が植付けられ、新しい廣場や公園が此處に住む勞働者を樂しませてゐる。

× × ×

（三）街路や散步道も亦外人が驚く程立派なのがどん〳〵增設されてゐるが、これも日本の政府が近い將來の大衆的虐殺の爲に、失業救濟の看板をかけて造つてゐる軍用道路だ。とは異つて、凡てが勞働者の欲求の基礎の上に建設されてゐるのだ。

亦モスコーは非常に寒いので大きな中央熱電氣暖房設備が大部分完成された。其の他電車自動車の交通機關も著しく發達し、模範的な地下鐵も工事が進行中である。

都市勞働者及び住民の利益のための都市建設は、天皇制の抑壓強化のための東京都制案とは、似ても似つかぬものだ。

## 國際オリンピアード
## 代表派遣に妨害

ソヴエートロシヤ革命十五週年紀念日を前にしてモスコーで開かれる國際オリピアード派遣代表は、既に、プロット、作家同盟、P・M、で決定し、プロットでは去る二十日から選別全國競演を築地小劇場で初めてゐる。又二十六日には、コップ主催で代表選別會が催される。ブルジョア政府は旅券下附を禁じこの代表派遣を阻止しようとしてゐる。これに對してコップを初め各團體は大衆運動を以て旅券下附を要求して鬪つてゐる。

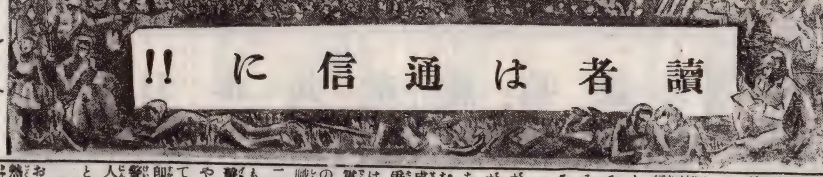
### 友の會の
### 十月革命總會事業

ソ同盟への代表派遣運動

ソヴエート事情展覽會（十月廿四日より三週間）

講演會（十一月五日）

ロシア革命十五週年記念の夕べ（十一月十五日）



# 讀者は通信に!!

★　★　★　★

## 要求を一齊に提出し
## 鬪爭の火蓋を切れ！
### ダラ幹の駈引を曝露し
### 彈壓には斷乎鬪爭で答へよ！

東支幹部——「左翼」的言辭を弄するこの篠田を先頭とする改良主義幹部共が、二千名馘首に對して毛頭鬪爭する誠意のないことは益々明瞭になつた。彼等は電氣局と秘密に取引し既に二千名馘首をどう實行するか、各車庫及工場に對して如何に馘首者を振り當てるかの整理案を作り上げほゞそれが完了したことはあらゆる點から明瞭な事實だ。

そして彼等は云ふ——檢擧が部分的にやつて來るようだが、我々はそれに對しては直ちに鬪爭あるのではなくて、むしろ全體の車庫が鬪爭心に成熟して來たときに始めて鬪爭を開始するんだ、と。これは何を意味するか？　最初、電氣局は五十歳以上及び病氣の從業員に對して強制的な辭職勸告をやつて來た。それが二千名馘首の第一歩であり最も抵抗の弱い部分に對する攻撃であつたことは明かだ。今や、整理案を實行するに當つて戰鬪的勞働者、戰鬪的車庫、即ち最も強い部分を攻撃し、警察に引渡すといふ社會裏切人の役割を公然と宣言したことを意味してゐる。

檢擧に對しては鬪爭せず、おもむろに全體の鬪爭心の成熟を待つと云ふ戰術が、最も強固な部分を敵に賣つて全體を意氣阻喪させ二千名馘首をやす〳〵と鬪爭なしに又は芝居みたいな見せかけの鬪爭によつて實行させることは誰にでもわかることだ。彼等は電氣局に秘密に取引してゐるに拘はらず嘗て從業員にそれを報告したことがなく、かつて二千名馘首に對して鬪爭準備を具體的に提議したこともない。大衆を眠り込ませておいて「よい方法が我々にある」と宣言してゐたすべてのからくりは以上の如くであつた。

今や市電從業員一萬三千の前には次の如き任務がある。

**第一には、ストライキ宣言の期日を從業員全體の討議によつて決定すること**である。これは公然と大衆的に職場で電車の中であらゆる集會で審議すべきだ。裏切幹部が發するストライキ宣言の指令は鬪爭を敗北させるための駈引きであつて下から大衆が鬪爭へ進出しない限り、彼等がストライキを宣言しないことは今までの行動から明かだ。從業員大衆は革命的反對派の指導の下に、本部の指令を待たずに自主的にストライキ宣言の期日を選定する方法によつてのみ勝利する。

**第二に、**本部及び支部に於て鬪爭に對する無關心をよそほひ、或は言葉だけで實際には**鬪爭の準備をやつて居らず、**組會すら開かず、鬪爭委員會の仕事を報告もしてゐない幹部に對して、決定的な鬪爭を遂行することだ。彼等に對して集會を要求しそこで彼等の一切の行動を明るみに曝露し彼等が鬪爭の展望と鬪爭の準備について何等確固とした見解を持たぬこと、且つ鬪爭を崩壞させるかけ引してゐるに過ぎぬことを曝露せよ！　鬪爭委員會から彼等を驅逐するための活動を、革命的反對派の指導の下に成功的にやりとげることが**勝利の條件である。**

**第三に、**重要なことは天皇の**警察的テロルに對して斷乎たる鬪爭に出なければならぬ**といふことである。現在最大の**危險は警察、憲兵が活動的な從業員を檢擧せんとしてゐること、**である。この檢擧に對して幹部は自ら明言してゐる樣に、何らの鬪爭をやらぬばかりかその協同者である。これに對して先づ、全體が鬪爭に熱する迄と一見左翼的な言葉にかくされた日和見主義的な裏切を精力的に曝露することが必要だ。

この檢擧に對しては、少しの動搖もなく、大衆的な抗議を組織して鬪爭する準備を行はねばならぬ。**檢擧に對しては實際に一時間ストライキ半日ストライキ等々の方法で抗議せねばならぬ。**そしてこれを實際に、二千名馘首反對の**ストライキに轉化せねばならぬ。**

**市電の從業員諸君は、**各車庫で討議して決定した要求を一齊に電氣局に提出し、進んで鬪爭の火蓋を切れ！　革命的反對派の指導の下に、從業員大會を開き、裏切幹部の追放と要求の提出を行へ！

## 蹶起を目指し各所に鬪爭、職場大會

### 一時間餘電車を止め
### 三田車庫サボタージュ
#### 幹部恐れて姿を消す

（通信員）市電では十月**一日**から大東京記念だとか云つて景品つきの旅行切符を賣りだす。車掌諸君はそのため余分の景品まで抱へて乘務し、混雜する車の中で賣さばきまでさせられる。三田車庫の若い兄弟達は「俺達はマネキンボーイぢやない、それにこれは二千名馘首をやるについてどれ位い勞働強化出來るかの瀬ぶみである、景品つき切符車內賣出し反對だ」と鬪爭へ起ち上つた。驚いた**幹部**は電氣局の一大事だと言葉たくみに「俺達にまかせてくれ」と鬪爭もみけしに乘り出したが、その矢先、廿六日青年車掌の某君が密行のワナにかゝつて事務所の眞暗な取調べ室に引つぱつて行かれた。恰度乘務しやうとする前で車庫に集まつてゐた從業員は仕事を投げ出して同僚を助けねばならないと叫び出した。幹部は密行等と一緒に調べ室に行つたきり出て來ない。その筈だ。ドアの所で**暗室**で拷問調べにあつてゐる某君を冷然と眺めてゐたのだ。これを知つた從業員は激昂し「兄弟を返せ！　不當馘首反對！　幹部反對！」を叫んで、**なだれを打つて事務所に殺到した。**

恐れた幹部は忽ち姿を消した。この騷ぎで一時間半以上**車は一臺も動かず、**操車の豫定も狂つてしまつた。

### 柳島車庫、職場大會
#### 全協日金のメッセーヂ
#### 全員の拍手喝采裡に讀まる

（通信員）廿一日市電柳島車庫の從業員は、職場大會を開き、馘首された某君らの即時復職要求と共に八〇〇萬圓削減二〇〇〇名馘首絕對反對の決議をした。

この會合で全國協議會日本金屬東京支部のメッセーヂが公然と讀まれ、從業員全體の支持をもつて鬪爭決意を高めさせた。

### 廣尾車庫、目黑電燈
### 共同懇談會
#### 鬪爭準備を擴大す

（通信員）去る廿三日、廣尾電車々庫と目黑電燈營業所の從業員數十名で、電車電燈共同の懇談會が持たれた。

先づ廣尾の兄弟は、消費組合を中心に地區別に家族の會を組織して鬪爭に備へてゐる事を報告し、今度の局の攻撃について、一般に資本家の攻撃に比して特に國家權力と關係深い局の攻撃が如何に露骨で横暴で且つ惡辣であるかを語り合ひ、是が非でも勝たねばならぬ、そのための互の結束を約束し、目黑電燈の兄弟は最近局から「今の仕事を止めて集金人にならぬか」などと個人的に轉勤を奬め馘首の瀬ぶみをしてゐるのに斷乎として反對しやうと決議した。

### 電氣局
### 罷業破り
#### 養成に狂奔

（通信員）電氣局は罷業破りの準備と養成に一生懸命で、本局及び全職場から非乘務者の職員六十名を強制的に引つぱり出し、しかも無給で電車の運轉をやらせてゐる。職場の人々は引き出された人々を說得し聞き入れない時は、皆で絶交しやうと決めた。

又、青山の電車教習所では一週間程前に失業者を三〇名も雇ひ入れ、電燈技工の技術を教へこんでゐる。

目黑の營業所でも失業者數名に技工の資格試驗をした。敵はスキャップを養成してまでストに備へてゐるのだ。

### 幹部の方針
### 承知せず
#### 三ノ輪支部大會

（通信員）廿五日市電三ノ輪車庫の東交支部大會が開かれた。幹部は二千名馘首の議案をお座なりに片づけてしまはふとしたが、從業員は承知せず。從業員の下からの切實な馘首や削減に對する反對鬪爭等の議案が提出された。

### 團結と應援で
### 勝利した
#### やまと爭議團

五月以來團結と大衆的應援により百二十餘日を鬪つたやまと爭議團は文字通り食ふ物もなくなつても團結をくづさず、頑強に爭議を續行する爲機械類を賣り拂ふ事に大會で決定、廿日を期して輪轉機解體に取掛つた。是に驚いた調停の暴力團岩田文雄は直ちに現金四千圓を持つて來て

一、爭議團員全部復職。
一、給料は減額せず。
一、退職手當制度確立。
一、從業員會を認める。

等重要要求全部獲得して、こゝに勝利解決した。

爭議團はその七割を給料の割合で、三割を全員平等に分配した。但し爭議中鬪爭を一時的でも放棄したもの、爭議中他社に走つたものには罰則を設け分配を減じ、それをば常に先頭に立つて鬪ひ而も分前の少ない給仕諸君に分配する事にした。

締め繰りの方針は左の通りだ。

（一）從業員會を改選し名實共に心からの統一戰線を樹立する事。解團式には家族を參加させる事。

（一）從業員會は解決條件を實行させる爲に監視委員會を設ける事。

（一）應援を謝すため他社從業員を招待し懇談會を持ち共同鬪爭の爲今后相互に他社の會合に參加を決議する事。出版は勿論、他產別にも報告書を配付する事。

（一）今から鬪爭基金を少しづゝでも積み立てゝおく事等

### 軍需品製造の勞働強化

### 軍需品製造で
### 地獄の職場
#### 扇子も使へず、安ガソリン使用で
#### 手は眞赤にはれ上る

（××工場通信員）私の工場は從業員男女共百名程で軍需品のガスマスクやメーターの製造をやつてゐる。朝七時から午後五時迄**私達**十七、八の女に男と全く同じあら仕事をやらせて日給がたつた四十錢だ。ヤスリで鑄物のバリをとつたり重いハンマーで不良品の叩きこわし果は萬力や旋盤まで使ふ樣な仕事をさせる。バリと油で眞黑に汚れてるつぼの樣に暑い工場の中は汗が瀧の樣に流れて着物は水を浴びた樣にビショ〳〵になり頭は**破れ**る樣に痛んで氣が遠くなり相だ。水を六七杯も立續けてあほつて胃袋を水浸しにするが、三十分たつと忽ちカラ〳〵になつて了ふのだ。そこへ二時間の強制殘業だ。そして居殘り手當はビタ一文も吳れぬ。扇子を使はうとすると監督は『やい誰でも暑いんだ、贅澤な眞似をすると承知せんぞ』といつて自分は向ふの室で涼しさうに扇子を使つてゐる。それはかりか最近檢查部では僅かな金を**惜ん**で安い最惡質のガソリンを使ふので洗濯場の姉妹の手は眞赤にはれ上りヒリヒリ痛むので今迄いぢめられておとなしくしてゐたが今度こそは堪忍袋の緒を切つて手袋を**買ふか上等のガソリンを使へ**その要求を容れる迄仕事をせぬと頑張つたが、會社はへとも思はず『それで嫌なら會社はやめて貰はう』と私達の要求を蹴つた、姉妹達は**落膽**してゐるが私達は再び皆と豚の樣な生活から解放される爲に準備を進めてゐる。

**扇子を自由に使はせろ！**

**手袋と氷を出せ！**

**上等のガソリンを使へ！**

### 物價暴騰の所へ一割減給
### サボ、要求提出
#### セルロイド工場

（通信員）××セルロイド工場ではこの物價騰貴なのに會社がツブレルと云ふ口實で、先月廿七日一割減給を云ひ渡した！　從業員が直ちにサボタージュを決行すると、驚いた會社は要求を尋ねて來た。全員は職場大會を開いて下からの職場代表を選び男工四十名女工二十名の職場代表者會議を開き

一割減給反對！
臨休には半日分支給せよ
減給は後に回復せよ
今後減給反對！

と要求したが、會社は

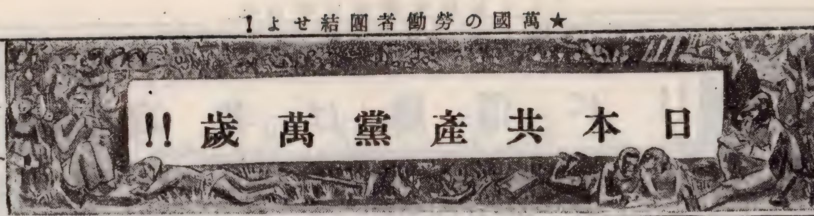
五分値下をガマンせよ
臨給には半日分支給しやう
減給は一ケ年後回復
今後減給は判らぬ

と回答した。第二回職代、下給者懇談會等を開いたが今月五日頃になると會社に買收され首を保證された高給者と戰鬪的な下給者の對立が深まり結束が亂れかゝつた。

工場委員會を中心にこの物價騰貴にいかなる減給にも反對だと鬪爭せよ！　二分三分の減給は六分七分の減給を意味する。今減給を承諾する事は今後の減給の承認だ。他工場へ支援を呼び掛けよ。實質賃銀の低下、名目賃銀の引下げに苦しむ全勞働者は應援の鬪爭へ！

### 日々新聞
### 戰爭號外用
#### 輪轉機据え付

東京日日新聞社ではソヴエート同盟侵略戰爭が直接目の前に迫つてゐるので他社よりも頻繁にうんと澤山の號外を出し大儲けしようと、最近一時間に七萬二千枚刷れる號外專用の高速度輪轉機を据え付けてゐる。だが社では一人の從業員すら、ふやさうとしてゐないのだ。



## 工場農村に公然と北海道水害救援委員會を作れ!!

## 飢民、大衆的に地主を襲ひ飯米を奪ひ取る！

### ―牛馬のやうな生活狀態に大衆奮起す

北海道の水害はます／＼廣範圍に擴がり、石狩、天鹽を初め大小の各河川の氾濫と引續く豪雨のため三十數年來の大洪水となつてゐる。空知、上川地方は耕地の半分は浸水し、寺院、小學校等に避難してゐる數千の罹災民は榮養さへない狀態である。釧路根室地方はなほひどく各種の農作物は全滅し、住民は穴居して飢えと寒さをしのいでゐる。惡疫は浸水各地に擴がつてゐる。數日來

**飢えた大衆は各地に自發的に飢餓行進を組織し、貯藏米のある地主宅を襲いて米倉を開放させ、これを分配してゐる。畑の芋蕎麥等は地主と警官の制止を無視して片端から大衆行動で分配してゐる。**

**全勞働者農民失業者諸君！**

日本の天皇政府が先頭に立つてぶつゝぶそうと狙つてゐる勞働者農民の國ソヴエート同盟では、無限の科學の力でかゝる天災の征服に成功しつゝある。然るに資本家地主的天皇の支配してゐる日本では正に資本家地主的天皇が權力を握り、搾取と彈壓を强化してゐるが故に、我國の農民はかゝる「天災」を征服することも出來ずに來る日も來る年も凶作と災害に惱まされ、莫大な小作料をとられる上になほ凡ゆる手段で四方八方から搾り取られ、その生活は全く動物的な水準に引下げられてゐる。見よ、同志諸君！天皇政府は北海道のかゝる暴動的狀態を、內地に波及しない中に急速に鎭壓せんがために農林大臣後藤を北海道に出張させ、去年の凶作の時に天皇が侍從の黑田を派遣したのと同様な手段で、即ちこの水害を逃れられぬものだと觀念させその上で低利資金や拂下米や鼻くそ程のゴ內帑金を與れることによつて目覺めつゝある大衆を巧みにゴマ化そうとしてゐる。だが我が北海道の兄弟は天皇のかゝるギヤン的救濟と銃劍の抑壓とをけつて資本家地主に對する鬪爭に起ち上つてゐる。

**我々は即刻救援に起ち上り全國的な大衆的救援運動をまき起すことによつて北海道の兄弟のこの革命的大衆的行動を援助し益々活潑ならしめ、そして更にこの革命的大衆的行動を內地に移し入れ、同じ狀態にある青森を初め全國の都市農村にかゝる大衆鬪爭をまき起さねばならぬ。**

**全黨員並に革命的勞働者農民諸君！**

日本勞農救援會は既に活動を開始した。諸君はこの「勞救」の活動を積極的に支持し直ちに企業の中で、長屋の中で部落の中で活動を始めよ！北海道の水害についてアヂプロし「北海道水害救援委員會」を大衆的に公然と作り、勞働者農民の同盟の思想を宣傳し慰問文、救援金を集めよ！慰問代表を送れ！

## この悲惨の中から息子は戰場へ

### ―兵士家族救援の鬪爭を起せ！

宇都宮師團の一部歸還と更代して旭川師團から騎兵の大部隊が送られた。上川支廳管內だけの「調査」を見ても七十九名の出征家族中、六十一家族は食ふや食はずの有様六家族は「軍事救護」を受けて居る。

## 徒步廿四里根室へ押掛く

### ―救援要求貫徹

北海道根室郡中春別下富岡部落民五十餘名は九月十九日飢餓線上にある我々農民を救へ！と旗を押し立て廿四里の道を歩いて根室支廳に押しかけ、ゴザの上にゴロ寢で一晚中頑張り「打續く凶作で默つてゐれば俺達は餓死するばかりだ。救濟しろ！」と要求し當局に救濟土木工事をやる事を承諾させて引上げた。

## 被害の狀況

天皇政府はこの大衆的影響を恐れて極度に報導を制限してゐる以下の狀況は甚だ不充分だが大體の程度を知り得よう。

一、八月上旬から九月中旬にかけて前後八回にわたる豪雨があり、之が爲め石狩、天鹽を初め、全道の大小河川が氾濫した。被害地の各種農作物は腐敗枯死して全滅した。九月中旬迄に判明した被害狀況は、死傷者十六名（道廳發表、勿論欺瞞的數字だ、この他之に原因する自殺、親子心中が大變な數に上る）浸水家屋一萬餘戶、道路約六百個所、橋梁約九百個所、護岸約八百ケ所、灌漑溝約一千三百ケ所である。全農作物面積約八十三萬町步の中、水に沒した面積約十一萬町步（一割三分）殘りの七十二萬町步は平均二分作以下の大凶作である。收穫皆無の地方もかなりある。

二、十二日釧路國茶內原の數部落から歎願書が道廳に向つて突きつけられた。その中の一節「豆類、南瓜は霜害で全滅しソバを蒔きかへたが雨續きで全然收穫の見込みなし、麥類は穗が出たが腐つてカビが生えて見込みなし、秋冷をひかへて飢えて居り、我々は今一枚の着物も無い。」

## 群馬に暴壓

## 農民委員會運動の波及

## 野火の如く

### 資本家地主共ふるえ上り

### ―下からの大衆的壓力で、亂された戰線を統一整備し斷乎攻勢へ！

群馬では全農全國會議派の指導の下に吾妻、利根、北甘樂の三郡下に起れる木炭檢查手數料撤廢運動を中心に全縣下に亙り飯米獲得鬪爭、現金不納、借金取立反對の鬪爭から色々な形の反戰鬪爭まで農委運動で大衆的に鬪はれ、中でも最近吾妻郡中之條町を中心に捲起つてゐる。飯米鬪爭が特に廣汎な勤勞大衆を喚びさまし、急速な勢ひで全縣下に波及しつゝあつたが、これに恐れをなした官憲は數日來彈壓について秘密に協議中、果然、去る二十二三日頃この大衆運動の指導部全農全會群馬縣聯に對し大彈壓を下し、五十餘名の戰鬪的農民を檢擧した。

## 群馬では農委運動をかう鬪つてゐた

彈壓を受けた農委運動はどうして起され、又どのやうに發展しつゝあつたか？少し古いが次の通信を見よ！

## 中之條の飯米鬪爭

（通信員）七月十九日全農中之條支部の組合員は「今年の桑畑小作料をどうするか」の問題で集會を開いた所みんなで二十人集まつた。皆で色々と税金の問題、木炭規則改正の問題が活潑に話されたが「政府の拂下米を澁川町では小賣してゐるのに中之條では一俵以下は賣らぬといふが、一升買にも困つてゐる俺達に賣らぬといふ法はないから、とに角皆して役場へ交涉して俺達の要求を通せ」といふのが眞先に強く叫ばれたので即時決行することにし各部落に組合員と未組織とを含めて二人宛の責任者を作つた。廿日の朝早くから責任者は受持區域の勞働者、貧農を一戶々々訪問して意見を聞くと皆贊成なので、そこですぐ家族人員と一日の飯米消費量を調べた。調査は一日では不充分であつたが六人の調査員によつて百十八戶六百人の調査が出來た。その結果大體一日に六俵がこの人達に必要であることが廿日夜の相談會で分つた。そこで役場に交涉するのに如何なる要求を出すかが十八人の組合員、未組織、貧農、勞働者の同志達によつて討議された結果、我々の現實的な要求たる「困る人達に一升二升の小賣を永續的にやれ」と要求し先づ第一步の要求を貫徹しろといふことになり、代表者として未組織四人、組合員一人が選ばれ簡單な嘆願書を持つて役場に行つた。町長は「尤もな話だから必ず諸君の要求に應ずる」と返答したので俺達の第一步の要求は通つた。そこで我々は飯米鬪爭ニュース第一號を作つて配給米監視委員會を作れと、アヂプロした。

調査の時或二人の同志は勞働者（中之條の勞働者は荷車挽、土木勞働者、日傭勞働者が多い）の住居へ行き、五六軒のオカミさん達を一軒の家に呼んで座談會を持つたが、オカミさん達は「ワシ達も役場に交涉に行く時は飛出して行くから」といつてゐた。だが大衆行動の際の動員の見込は充分にある。……俺達の飯米鬪爭はこれからなのだ。

## 其他各地の農委運動

（通信員）群馬郡古巻村の全農支部は去年の秋から全會の指導下に動くやうになつたところだが、今春來税金不納の運動を起し七月には全村七百戶の中九割をこの中に獲得した。又この鬪爭の發展につれて信用組合の借金取立に對する鬪爭、及び飯米鬪爭も起されてゐる。信用組合に對する鬪爭では五人の委員が一晚の中に三百人の贊成署名をとることに成功した。又飯米鬪爭は村の基本財產で米を買つて食はせろ、拂下米は一俵以下でも賣れ、失業者並に特別困窮者にはたゞでよこせ！の要求を掲げて大擧して役場に押しかけやうとしてゐるので狼狽した澁川署の官憲は嚴重に警戒中である。村當局は村會や協議會を開いて對抗策を講じてゐるが、村民が常に押かけるので村長は役場に居らず古巻村役場は移動式になつてゐる。その他金古町にも飯米鬪爭が起らうとしてゐる。又勢多郡南橘村荒牧、及び富士見村には同じく飯米鬪爭の外に開墾地に對する鬪爭が起つてゐる。荒牧では地主共から成る開墾實行委員會が請負師を使ひ二千圓の助成金だけで工事を濟ませ足りぬ所は村債を募集しやうとしてゐるので仕事は貧農にさせろ、實行委員は貧農から選べ、費用の不足分は基本財產から出せ！荒地は自由に貧農に開墾させろ等の要求を出して鬪つてゐる。

## 飯米鬪爭車鄉村にも

（通信員）群馬郡車鄉村にも米よこせの農委運動が起され八月廿六日農會代議員會議を開かせ農民三十餘名はミノカサに身を固めて村役場を包圍し一、九月五日一部落四俵宛五十四俵を配給。二、代金は三年据置三ケ月月賦を獲得した。

## 栃木にも彈壓！

### ―だが鬪爭は下から根強く起りつゝある

栃木縣鹽谷芳賀地區の飯米鬪爭は、天皇の那須避暑を機會に彈壓を蒙り七十名の同志達が檢擧されたが、天皇の歸京と共に漸次に釋放されるや各地區間の連絡を恢復し、代表者會議を開いて自己批判をなし、執拗な煽動宣傳によつて飯米鬪爭を昂めてゐたが、九月上旬復々彈壓を受け、數十名の農民が檢擧された。だが栃木の同志等は從來の偏向や、誤謬を批判し合ひつゝ下からの、眞に力強い鬪爭を捲き起すべく果敢に鬪つてゐる。

## 差押、競賣處分を大衆行動で叩き潰せ！

## ブル共猛然と滯納の强制取立を始む

### ―反對運動隨處に

山梨縣の縣税滯納は五十七萬に上り、ビシ／＼取立をやつてゐるが農民の苦さは知らないかの如く「納税者の責任觀念の變化」と吠へ、議値の値上りをめがけて苛酷な督促で强制處分を强行してゐる。茨城縣西茨城郡岩瀨町及那珂村の滯納者四十名は廿四日下館税務出張所のため競賣處分をうけ田畑家屋敷はいふまでもなく飯釜唐箕鍬鋤製繩機自轉車等農民の一日としてなくてはやつてゆけぬ日用品が叩き賣られてゐる。だが一方かゝる强制處分に對する鬪爭が各地に起つてゐる。福岡縣直方市の舊頓野村の農民二百名は九月二十四日「税金さへ碌々納められぬのだ。自作農創設資金十九萬圓は元利とも昭和九年迄延期せよ」と市役所に押掛けた。

そこで奴等は强制處分の氣兼ねと面倒もなく當り前で物件差押をやれるために「租税物納」を計畫してゐるのだ。我々は自發的に起ち上れる農民のこの鬪爭を强力に援助し指導するは勿論、强制處分反對の農委運動を積極的に起さねばならぬ。

## 俺達はかう强制處分と鬪つた

（關東）×××町通信員　九月十一日の朝十時頃、これまで政友會の提灯持ちをしてゐた××君の家と家主、執達吏と用心棒の三人が來て家賃不拂の强制執行をやり强制的に立退をされるといふ報告が届いた。俺達が近所の兄弟五名を呼集めて驅けつけた時は既に××君は一部執行を認めて襖に釘を打たうとしてゐたが、俺達が一體何をしてゐるのだと聞くと執達吏「借主が一部執行を認めたから今一部を執行する所だ」とぬかした。それで我々は「そんな馬鹿な話があるか、君達は家賃をとるのが目的だらうからうまく家賃が入るやうに話をまとめたらいゝぢやないか、一部執行など取消せ！」と迫つたら奴等は大衆の力を恐れ取消して歸つて了つた。

これがきつかけで××君は俺達の仲間になつた。

---

月六回
赤旗
國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

## 百號記念特別通信を送れ！

## 市電從業員は獨自にストを宣言せよ!!!

### ダラ幹にはストを宣言する權利はないぞ！

**ストライキ以外に途はないぞ！**之は市電從業員の大衆的な聲であり、決意であつた。之がストライキの大衆的な準備を可能にしたのだ。開始されたストライキの準備は忽ちに擴大した。一車庫から二つの車庫へ、二つの車庫から三つの車庫へ！ダラ幹の凡ゆる阻止は役立たなかつた。同時にストの準備は家族の間へも擴まつた。一方乘務員の間のみならず、電燈にも技工の間にも指定人夫の間に迄鬪爭と準備は擴大した。さうして市電の大衆的なスト準備に激せられ、市電の應援を當面の問題として、凡ゆる勞働者の間に鬪爭の爲の統一、鬪爭の爲の準備が湧起つてゐる。部分的ではあるが、郊外電車、圓タク迄の勞働者が市電と共に必ず蹶起すると言つてゐる海上勞働者の間にも、出版勞働者、通信勞働者の間にも應援と共同の鬪爭が起り、農民迄立つてゐる。市電ストは既にこのやうに**事實上一切の勞働者の鬪爭の中心となつてきたし、なつてゐる。**之がゼネストを絕對可能ならしめる市電の鬪爭だ。

**市電從業員及全勞働者諸君！**

**これが市電の鬪爭の今日の狀態だ**　この勞働者の大衆的鬪爭の火蓋は誰によつて切らるべきか。既に事實上全勞働者の鬪爭となりつゝある**この鬪爭の宣言は？**

幾度か裏切り、現にこの鬪爭の阻止と賣渡しに必死の策謀を續けてゐる**ダラ幹によつてか？**　ストを破壞せんために宣言しようとする彼らによつてか？

**ストの準備に關する限りダラ幹は指一本動かさなかつた**　何もしなかつたばかりか、邪魔する爲、止める爲にのみ活動してゐた。今日尙はある車庫は彼らの爲に妨害され、準備されずに殘されてゐるではないか。**彼等にはストを指令することばかりの權利も資格もないぞ**

宣言をするのは、こゝ迄鬪爭を準備し、大衆的なスト陣形を作り、全勞働者の間に鬪爭を擴大して來た大衆自身であり、諸君自らが大衆の自主的なストライキ委員會を通してやるのだ。

**市電從業員諸君！**

當局は强制辭職勸告に四百の應募者があつたと稱して强制辭職を行ひ十月中旬の大量馘首を公言し、既に天皇警察と手を携へ、各車庫の戰鬪的な從業員を檢束し、馘首、出勤停止、轉勤馘首にしてゐる。**一人の馘首もさせぬ爲に我々の鬪爭準備はなされたのだ**　一人の彈壓にも抗する爲に我々の大衆的スト組織は作られたのだ。斗爭は一人の馘首者にも、一人の檢束に對しても行はれねばならぬ。一人の馘首取消の聞かれぬ時も、二人の無理由の檢束に對する抗議の聞かれぬ時にも、諸君の自ら組織した大衆的スト組織によつて斗爭を決行せよ！**既に全線に開始されてゐる檢束拘留不當馘首强制辭職に反對せよ！**

**諸君獨自にストを宣言せよ！**

## 市電ストライキの大衆的應援委員會

### 城北城南の工場勞働者が結成

市電從業員の大衆的鬪爭は資本の攻勢、戰爭による勞働强化によつて苦しめられてゐる全市全國の勞働者の異常な關心と注意の的となつてゐるが、應援と團結によつて勝利したやまと從業員、社會運動通信社、市從業員組合、日本××、芝浦失業者、××サツシ等による大衆的な應援委員會の準備會が出來、又東京ガス工、合同××、×××、×××電鐵、市從、××自動車、×××電話等により、市電車庫からの代表參加して同じく應援委員會準備會が持たれた

**凡ゆる勞働者　工場に市電の大衆的ストを知らせ應援委員會を大衆的に擴大せよ！**

居合はせた青年部員が先頭に立合はす事になつた。丁度その時支部の理事會が開かれてゐたが、青年部員先頭のこの鬪爭には全く何もせず、あとからのこ／＼と出しやばつて幹部面をおしつけた。

職場の大衆六十人を動員して押しかけ取調室のガラス戶をはづす勢に、今迄その例がないとか云つて幹部をゴマ化したが到頭三人の代表を取調に

## 三田車庫デモで

### 密行の取調に押かく

二十六日、密行が榊原君を捕へて取調べてゐるのを聞き

## 論說　東京市電ストライキと我等の任務

國際的國內的に非常に緊張した情勢の下で、東京市電一万三千のストライキが開始されようとしてゐる。即ち、日本帝國主義によつて開始された中國分割の戰爭が、帝國主義列强就中米國との激しい對立を作り出し、公然たる世界再分割の戰爭に轉化せんとしてゐる。同時に滿洲北部では新な軍事行動が直接滿洲里―ソヴエート同盟の國境に向つて開始された。これと關連して、國內の全軍事工業はその最大の能力を發揮し、勞働者に對する殺人的强制勞働によつて以上の全軍事行動に準備してゐる。農村では、農民の飢餓狀態の上に秋期斗爭、地主對小作中農の激しい斗爭が展開されようとしてゐる。

かくの如き情勢に於ける東京市電ストライキに對する日本共產黨の政策は何か？

**第一**に、我々は社會ファシストとは反對に、東京市電ストライキの勝利のために、凡ての方策を取らねばならぬ。それは戰爭、愛國主義の宣傳、天皇の反動抑壓の下で、プロレタリアートの獨自的階級斗爭が可能であり且つこれに勝利しうる事を、廣汎な大衆に理解させる爲に必要である。從つてこゝでは直接に、革命的反對派の獨自的指導を全面的に强化し、篠田を先頭とする東交幹部をストライキの指導機關から追放すべき任務と、東交幹部の裏切によつて援助されてゐるファシスト國民同盟の行動をバクロし驅逐すべき任務が生ずる。

**第二**に、東京市電のストライキを、ゼネラルストライキを目指し、大衆的ストライキを組織するための凡ゆる方策を取らねばならぬ。現情勢下では大衆罷業は可能であり、先づ何よりも軍需品工場で可能であり、陸上、海上の交通勞働者の間で可能である。我々が大衆的ストライキに擴大させるためには、この三者を引き入れる事を中心的任務とせねばならぬ。之らの企業は戰爭のおかげで强制勞働、軍事管理で不平不滿が鬱積してゐるばかりでなく、實に之らの企業內にはどこか大きな企業がストライキに立てば、どこか同じ軍事工場でストライキが勃發すれば自分等も立つ、といふ氣運が發展してゐるのだ。そして正に之らの企業でのストライキは、他の諸工場の斗爭と比較して比較にならぬ巨大な政治的影響を大衆に與へる事は明白である。それは大衆的ストライキの波を擴大し、ゼネラルストライキとその武裝蜂起への轉化に拍車をかけるであらう。そして戰爭反對の大衆斗爭を都市及び農村に於て驚くべき速度で擴大せしめるだらう。從つて我々は次の如き活動を强めねばならぬ。

一、軍需品工場に對して刻々ストライキ斗爭を報導すること、その工場の不平不滿を煽動し、ストライキ戰術を宣傳すること。

二、六大都市の市電勞働者の共同斗爭を煽動し、罷業を計畫する事。市電勞働者の自主的結合を大衆的に組織する事。

三、市電、國鐵、郊外電車、バス、圓タク、海上等の交通運輸勞働者代表者會議を組織する爲に全力をつくす事、交通產業のゼネストを目指してストライキを決行させる事。

四、應援委員會に東京、京濱の勞働者を大衆的に動員すること。集會、斗爭の報告、應援金品の大衆的募集、示威運動を組織する事。農村の間にも應援活動を組織すること等。

五、以上の如き活動によつてストライキに入つて來た企業は、ストライキ委員會の代表者によつてストライキ委員會の共同の指導部を組織せねばならぬ。そしてこの指導部の下に大衆的ストライキを擴大し、大衆的示威運動、大集會等々を組織し／大衆的政治斗爭とゼネラルストライキに向つて活動せねばならぬ。

**第三**に、東京市電ストライキとこれを中心とする大衆的ストライキ―そのゼネストとその武裝蜂起への轉化を目指す教訓を到るところに於て適用することである。

各工業中心地、農業地帶でもその地域で最も動搖しつゝある企業、部落を中心として、大衆的斗爭の準備を行ひ、多くの企業部落を共同斗爭に引入れねばならぬ。かくの如き大衆斗爭を全國の、地方指導部が、計畫し、それに即刻着手することは、偉大な意義をもつ。我日本共產黨はかくの如くにして數百万の大衆を自己の周圍に結合し、革命的情勢を自ら作ることに成功するであらう。最後に以上の如き斗爭を指導する爲に、黨全體が現在の情勢を正しく認識せねばならぬ事を强調せねばならぬ。これらの大衆斗爭を指導する爲には黨組織全體を最大限に緊張せしめ、且つ屈伸自在に黨の勢力を配置せねばならぬこと、絕えず斗爭の中から新しい勢力を獲得して黨を擴大せねばならぬ事を强調する。かくの如き條件の下でのみ、斗爭は勝利するであらう。

## 大衆の壓力で出勤停止取消

### 廣尾の被檢束者六名

既報、天皇警察が檢束した六人の從業員を、廣尾車庫は出勤停止にしたので、從業員は毎日二十人、三十人のデモで所長の所へ押かけ、何度でも取消す迄と鬪爭したので、遂に二十七日、全部出勤停止を取消された。

た。廣尾では支部からの希望者たつた一人で、當局の攻擊の一步をはねとばした。

## 青山、廣尾組會で

### 退職强制反對

二千名首切の第一段、退職强制に對し全支部は各組會を開いて「絕對反對」を決議した。

## 五十歲以上の者に强制馘首始る

### 青山北町車庫で

三十日、青山北町車庫の所長は、五十歲以上の者を、既に歸宅した者迄呼び出し、その日の所長會議で五十五歲の停年制を五十歲に引下げる事に決めたから、八ケ月の手當で辭職しろ。もし辭職しなければ當然首だとおどし、辭職を强制したので、職場の從業員は早速クラブに引上げ、所長室になだれ込み、どんな事があつても馘首には反對だ、馘首すればストライキを行ふと宣言して引上げた。

## 電燈從業員

### 職場大會で要求決議

（通信員）電氣局二千名馘首を前に電燈××營業所の從業員は懇談會を持ち、東交幹部の都落ち「戰術」に反對し、電車の兄弟のやうに第一に營業所、變電所を占領し、万一占領出來ぬ時は分宿して大衆的なピケ隊を編成し營業所管內の地域のスカップが働いてゐる現場へ押しかけ熱心に說き聞かせて仕事を止めさせ、聞入れず尙働く時は**暴力**でも仕事を止めさせやうと相談し、食料の準備に毎月三圓あて積立て、三圓出せぬ人達は白米を出してストに備へる事に決めた。十六日には四十餘名の本工に依つて職場大會が開かれ、步の二分六厘を本給に繰入れろその他十七項目の要求を大衆的に決議し、本工臨時工（指定）の固い團結を作る爲に鬪つてゐる。決議を局へ提出せよ！他の營業所へ決議を送れ！

## 東交電氣部大會の幹部

## 鬪爭方針なし

### 雇員と指定の分レツを策す

（通信員）廿五日東交電氣部七年度大會が中央佛教會館に開かれた。百名の代議員の壓力に押されて幹部は止むを得ず欺瞞的な人件費二百万圓削減千六百名馘首反對斗爭の件を議案にしたが只一致團結して斗爭すべきだとお說教した丈で、如何にして斗ふか一言もふれず、各支部から提出された一九に達する議案も、おしやべりした丈で默殺して了つた。目黑、赤坂等の支部は、紹介所の手によつて雇はれる臨時工（指定と云ふ）も、我々と同じ局の從業員であるから參加させ、指定のスローガンを掲げよと主張し、ストを前にして指定と本工の分裂を策してゐる幹部は澁い面で反對したが五名の支部の主張が貫徹され、指定工によつて、指定人夫を即時本採用とせよ、紹介所の手續きを從前通りとせよ、雨の日も仕事を出せ、請負制撤廢、の各項について說明された。

## 交總內にスト壓殺の日本主義交運產業協議會

### 全國準備委員會結成

國家社會主義一派はこの戰爭の時代に特に重要な交通產業を勢力下に置かうと交總內に手を伸して來た。まづ京、阪、神、横濱等の現業員を以て日本主義交通產業協議會全國準備委員會を結成させた。是は勿論交總と對立するものではなく、革反の勢力を奪つて日本主義を吹き込み戰爭の時代のストを壓殺し、今、市電スト準備に着々と行はれてゐる下からの統一戰線を破壞するが爲だ。

## 全國の農民諸君は市電ストに應援に起て！

**全黨員革命的農民諸君！直ちに東京市電ストの應援に起ち上れ！**市電のストライキは單に勞働者だけの斗爭ではない。それは同時に小作料泥棒の地主と天皇に對して斗つてゐる全勤勞農民の斗爭だ。農民の直接の敵である地主と天皇の權力と直接に結びついてゐる東京市電に對して斗つてゐる一万二千の從業員の斗爭を勝たせることなくしては諸君は何時までも天皇と地主資本家共の魔手から解放されぬだらう。だから千葉茨城の農民は既にこの應援に起ち、自分達さへ食えぬのに應援米を積んで準備をしてゐるのだ。全國の勤勞農民は直ちにこの例に倣はねばならぬ。我黨員並に革命的農民は先頭に起つてこの事を部落新聞やニュース、座談會等で宣傳煽動し、大衆的に集會を開いて應援を決議させ、食糧や激勵文及び農民代表等を派遣しなければならぬ。そして市電ストを全國化し、勞働者農民の革命的同盟と勞働者のヘゲモニーを實現せねばならぬ。

# 日本共産黨の革命的スローガンの下に

# 大衆を動員せよ！赤色ギャングの政治的逆宣傳を粉粹せよ！

# 革命的大衆を日本共産黨に組織せよ！

# 警察的テロルに向つて闘爭を激發し組織を擴大せよ！

# 新テーゼによる黨のボルシエヴイキ化萬歳！

## 陸軍大演習に反對せよ！

### 共産主義への兵士大衆の獲得の爲めに！
### 勞働者農民の階級的革命的同盟の爲めに！
### 階級闘爭の新なる躍進的昂揚の爲めに！

大演習に反對する斗爭は現在の瞬間に於ける我黨の最も重要な斗爭である、何故なれば今年のこの特別大演習は新なる帝國主義的干渉虐殺戰爭への一歩手前である。大演習の砲火は時をうつさす直接にソヴエート同盟と中國及び太平洋に向けられてゐるのだ！　共産主義者は最大の勇氣と執拗さとを以て大演習の經濟的負擔、强制動員、政治的壓迫革命的勞働者農民の大衆的檢擧を大衆の間で暴露し之に反抗する革命的氣分を作り出さねばならぬ。そして之等の大衆の間に大膽に且つはつきりと帝國主義戰爭反對中國からの即時撤兵！　ソヴエート同盟を守れ！　天皇制打倒　勞働者農民兵士のソヴエート政府の樹立！のスローガンを宣傳しなければならぬ。

かゝる斗爭は關西地方を始めとして既に方々で始められてゐる。そして之に對しては全國的に連續的な大衆的檢擧が行はれてゐる。だがこのために革命的勞働者農民兵士は一歩も退いてはゐない。革命的勞働者農民兵士大衆は一瞬たりとも敗北主義的な氣分や消極的退嬰的態度に陥つてゐない。却つて大衆は大演習自身が彼等國内勞働者農民兵士大衆に對する警察的軍事的攻擊である事をはつきりと知つて來たのである。

大演習に反對する革命的斗爭は日本に於ける階級斗爭の發展に大きい影響を與へつゝある。この困難な英雄的斗爭は階級斗爭に起ち上つてゐる凡ての勞働者農民兵士の間に彼等の革命的攻擊の主要方向を敎へ彼等を力づけ益々多くの部分を逆襲的斗爭に奮ひ起たせてゐる。この斗爭は又天皇制帝國主義の戰爭政策を困難に陥らせる事が出來るであらう。彼等の戰爭準備を賴りないものにし新なる帝國主義的虐殺と干渉の開始を長びかせる事が出來るであらう。

**帝國主義戰爭を始めるための大演習反對！　國内階級闘爭の武力的鎭壓のための大演習反對　帝國主義戰爭反對！　天皇制を仆せ！　中國革命を守れ！　ソヴエート同盟を守れ！**

## 十一月九日から
## 五日間、關西を中心　特別大演習開始さる
### 三千萬圓の演習費と對ソ干渉の作戰完成

今秋の陸軍特別大演習はいよ〳〵十一月九日から五日間京阪神奈良の關西地方を中心に、これまでにない規模と經費と「實戰的」用意を以て行はれる。參加部隊は名古屋第三、大阪第四、廣島第五、京都第十六及特設三ヶ師團を基幹としこれに飛行聯隊六、電信聯隊二、高射砲聯隊、戰車隊等の特科部隊を全國から選拔して配置する。關西地方の演習と云つても事實上全國的動員の下に行はれるのである未曾有の巨額の經費（軍部はこれを隱蔽してゐる）は約三千萬圓に上り、これまでの演習費約八百萬圓に數倍するものである。また、この演習が干渉戰爭の作戰準備を目ざしてゐることはその戰爭内容で明瞭に看取される。

演習は「北滿シベリアの山野に大軍を運用する豫行であり、その作戰を完成する」とし「シベリアの機動戰に重大な戰術的單位となる騎兵隊の活動を重視し、この爲め各師團所屬のほか特に豐橋の騎兵第四旅團が參加する」——（一將校の言）

この演習のもつ意義は極めて重大である。

日本帝國主義はこの演習から直ちに戰爭にすべり込まうとしてゐる。

## 戰爭へ
### →軍事豫算二十七億圓　新規要求十二億の中
### ……八割が直接軍事費……

來年度豫算は戰爭準備の軍事豫算として未曾有の巨大な額に上らうとしてゐる。何十億、何百億と云ふ想像も出來ぬ莫大な財を蕩盡する新戰爭の費の前提となる二十七億の豫算が勤勞者の經濟生活の破滅の上に遂行され樣としてゐるのだ。十二億の新規要求の中、陸海軍豫算七億圓と「非常時匡救」豫算四億の中に伏せられてゐる大部分の戰爭準備費を合せて約十億即ち八割までが直接の軍事目的の爲に消費されると云ふ點に、こんどの豫算が公然たる戰爭準備豫算たる特徵をはつきり出してゐる。これまでのいづれの豫算にもまして直接的軍事費が全豫算の決定的部分となつて居り、またこの部分の爲に全豫算が未曾有の巨額に上つてゐるのである。勤勞大衆はこの巨額の戰備費の爲にこれまでに數層倍する租税負擔とインフレーションによる物價値上りを負擔し一層の破滅につき落される、すでに物價は激しい騰貴を演じてゐる。今日の日常品物價は今年の初めに比して三割乃至五割方騰つてゐる。天皇政府は切手、煙草その他官營商品の値上げ等にまで收奪の網を擴げようとしてゐる。この巨額な軍事豫算は經濟恐慌と並んで戰爭が勤勞者の經濟生活を破滅に陥らせる事を何よりもよく暴露してゐる。

## 天皇制の警察テロルに反對せよ！

### 戰爭準備の「抑壓の强化」
### 特高部の祕密會議

「文明國」だの「法治國」だのと云ふ假面は戰爭の極度の切迫を前に疾くにかなぐり捨てた帝國主義的天皇制のテロルは日增しに强化されてゐる。警視廳は二十九日特高部新設後の最初の會議を祕密裏に行つた。協議は、增大するストライキ爭議、我黨の指導的影響の擴大に對する抑壓方針を中心に「戰爭と生活にグヅ〳〵云ふ奴は片ッ端からテロッちまへ」と云ふ言葉で終始續けられた。

### 拷問で發狂さす
#### 函館のテロ

海港函館勞働者の間の反戰活動に積極的に活動してゐたコップ員渡邊君は十四日夜逮捕され、函館署熊谷、田中兩スパイの手で物凄いテロを加へられて、遂に假死狀態に陥り、意識が回復した時は、狂人となつてゐた。函館地方勞働者の間には非常な動搖を起し、テロル反對の大衆的抗議が組織されようとしてゐる。

### 警視廳に
#### ピストルの武装テロ隊

九日夜から警視廳にピストルをつるした武装警官隊が五十名づゝ交代で不寝の警備をしてゐる。今後ずつと常備的に待機する。かうしたテロ組織は樣々の形態で强化されてゐる。

### 軍需品企業の暴壓加はる

陸軍千住製絨所から二十五日男女十一名の勞働者が檢擧された。この工場では軍服製造で物凄い酷烈な作業が强ひられてゐる。軍用鐵材製造中の蒲田新潟鐵工所からは九月末七名の勞働者を、十月一日更に一名を引き續き引きぬいて極惡な戰時作業に動搖してゐる大衆を抑へつけてゐる。東京ゴム工業でも九月末十數名の革命的勞働者が檢擧された。

## 共産主義者の死刑重刑に反對だ！
## 即時釋放せよ！

### 決議

帝國主義戰爭の危機を前にソ同盟干渉戰爭の遂行を易容にせんため。又吾々勞働者を彈壓せん意圖のもとに吾等の前衞である共産黨員に對する死刑、重刑に對し吾等は絶對に反對す。彼等共産黨員、共産黨こそは吾等勞働者農民大衆を救ふものであり、吾等の日本を救ふものである。同志三田村の死刑を此の意味に於て無罪である事を吾等勞働者は確信す。

一、共産黨員即時無罪釋放
一、階級的裁判絶對反對
一、治安維持法勞働者暴壓法令反對
一、白テロ絶對反對
一、軍事的警察的天皇政府を倒せ
一、我々の指導者三田村、鍋山、佐野、市川等の極刑を取消せ
一、神戸製鋼所の兄弟をカへせ

右決議す

三菱神戸造船所有志
神戸西部地區赤旗讀者代表者會

### 抗議文

支配階級の陰險極りないテロルの中で勞働者農民に「食と仕事と土地と自由を與へろ」と永い間斗ひ獄中に於ても死刑無期の極惡な判決をも忘れて眞に文字通り身を以て猶は斗ひ續けてゐる日本共産黨員一同に對し滿腔の敬意と感謝を捧げる。

京濱地方の全土木建築勞働者並びに失業者十万人を代表する本大會は日本共産黨員を始め一切の解放運動の犧牲者に何等の罪のないことを決議すると共に資本家地主的天皇制の代理人たる裁判官に日本共産黨員一同を一日も牢獄に置くことに反對し抗議し即時無罪釋放を要求す。

一九三二年九月

全協・日本土木建築勞働組合
京濱地區結成準備大會

### 決議文

分會員支持の下に我々勞働者農民失業者の利益を護るため最も勇敢に斗爭して來た日本共産黨員及一切の政治犯人を即時無罪釋放する事を要求す。

階級裁判絶對反對！　白色テロル絶對反對！　暴壓絶對反對！

全協日本化學勞働組合
大阪支部東地區
レーニン分會

---

# 對ソ干渉、中國分割の參謀本部、國際聯盟に反對せよ！
# 日本帝國主義の干渉＝侵略强行策を粉碎せよ！
## ソヴエート同盟擁護のために！
## 中國の完全なる獨立のために！

來る十一月中旬國際聯盟總會は對支調査團のリットン報告を「審議」するために、開かれようとしてゐる。

リットン報告は日本帝國主義の侵略を公然と支持した。これは國際帝國主義强盜共が日本の侵略が彼らの共同の利益たる對ソ干渉と中國分割の準備である事をよく心得てゐたからであつた。リットン報告は日本のかくし切れない侵略を全世界の勤勞大衆、就中中國日本の勤勞者、植民地被壓迫民衆の前で公然と摘發した。これは世界大戰の危險が益々切迫してゐる時に、大衆の反戰闘爭（それは既に世界の凡ゆる部分で廣汎な大衆を蹶起させてゐる）を更に激化させないためには「平和」的欺瞞の機關としての國際聯盟の正體をば暴露させぬ事が極度に必要だつたからである。

だがリットン報告のかゝる「反日」的「反侵略」的態度は、單に國際聯盟の體面を維持するための帝國主義者の努力からのみ、生じたのではない。

英、米、佛の支配的帝國主義者は、この行動によつて日本帝國主義の侵略方針、滿蒙北支、内外蒙古の、全中國の獨占的支配に反對し、日本帝國主義が彼等の强盜的利益を脅かす事に激しく反對してゐるのである。

聯盟と國際帝國主義者のかゝる態度に對し、日本帝國主義はその戰爭侵略政策を少しでも變更しようとはしてゐない。リットン報告に對してすら日本帝國主義は、滿洲侵略の完全なる承認を要求してゐる。リットン報告に對する日本の意見書は全くこの方針の下に起草されつゝある。國際帝國主義が聯盟を「平和」の機關として維持しようとする益々强い努力、日本帝國主義の侵略に對する益々强い反對に對して日本帝國主義はどんな態度をとらうとするのか？

それこそは對ソ共同干渉と中國の共同分割の要請である。侵略開始以來のこの方針は日本帝國主義によつて來る聯盟總會で更に〳〵强へ主張されるのだ。日本の强盜的支配者は滿洲侵略が對ソ干渉と中國革命への攻擊の開始である事を强調し、この反革命的攻擊の先頭に立つ事を誓約して侵略の成果とその擴大の承認を求め共同の行動を要請するだらう。

國際帝國主義者は日本のこの態度を積極的に歡迎してゐる。フランス帝國主義は日本の滿洲占領後直ちに南支への侵入を試み、ソヴエート同盟の西方隣接諸國ポーランド、ルーマニア等々の從屬國内の干渉戰線を强めた。支那はボルシエヴィキの力をかりて滿洲に於て掠奪をほしいまゝにしてゐる——といつたのは正に佛帝國主義新聞ルタンであつた。イギリス帝國主義は日本帝國主義への最大の軍需品供給者であり最近では西藏から中國西境附近の廣大な地域を略奪して分割を開始した。アメリカ帝國主義は中國の分割に於てこそ日本帝國主義と最も鋭く對立してゐるが、日本を牽制し對ソ干渉へ直進させ、漁夫の利を占める事を當初からの方針としてゐる。

來る總會は、それ故、聯盟の「平和」主義的假面を維持するための帝國主義者の掛引の舞臺「恐らくその結果は日本帝國主義の名儀上の讓歩」であると共に〳〵共同の對ソ干渉と中國分割の參謀本部たらんとしてゐる。帝國主義者の共同の利益からさうである許りでなく、帝國主義者同志の對立の激化も又、總會をこの方向に進めてゐるのだ。日本帝國主義はこの企圖の先頭にある。總會に世界大戰の危險を飛躍的に增大させようとしてゐる。

同志諸君！

干渉と强盜の參謀本部國際聯盟に反對せよ！

日本帝國主義を先頭とする國際强盜共の干渉分割計畫を粉碎せよ！

ソ同盟と滿蒙を含む中國の完全なる獨立の擁護のために！

## 日本帝國主義の對聯盟方針
### —陸海務外三省會議の意見書草案

リットン報告に對し最初は再調査を要求する等、眞正面からの「反對」を主張してゐた天皇政府と軍部は各帝國主義者の態度が根本的には日本を支持しながら彼らの帝國主義的利益と聯盟の「平和」的假面維持の努力とから日本に「反對」なのだといふ意見から、むしろ報告内の日本を支持する個所を强調し『中國は無政府の國である』『滿洲侵略は中國革命とソヴエート同盟との發展のために止むなく起されたのだ』等々、曖昧な個所を巧みに利用し、各帝國主義者を侵略の承認にひきよせるといふ方針をとる事に決定した。聯盟の十一月總會へ代表松岡が携行する意見書は外務陸海軍の三省聯合會議でこの方針にのつとつて略次の樣に定つたが、對ソ干渉の問題と中國革命への攻擊の問題とは曖昧にぼやかしてゐる。

一、日本軍の行動は一切自衞權發動の範圍に留つてゐる。
二、滿洲國獨立は民族自決により、日本軍部の行動によるものではない。
三、報告書結論の部分、第九章、十章は調査團の任務に反するが故に、撤回せよ。
四、中國は完全なる國家ではない。
五、問題の合理的解決は「滿洲國」承認である。
六、排日、排日貨運動を禁止せよ。

## リットン報告に對し
## 「平和政策を嚴守する」ソヴエート同盟

ソヴエート同盟共産黨機關紙「プラウダ」政府機關紙「イズヴエスチヤ」その他の新聞は四日一齊にリットン報告書を詳細に發表し、陸相荒木、駐滿全權武藤「滿洲國」の聲明各帝國主義者の態度等を報道して、この問題に對し勞農大衆の注意を强く促してゐるがしかもリットン報告に對する批判をさけてゐる。

だがこれは決してソヴエート同盟が侵略を是認したのでもなければ帝國主義者に屈服したものでもない。勞働者農民の國としてソヴエート同盟は一切の侵略に斷乎として反對する。ソ同盟の凡ゆる對外政策の基礎である革命的平和の政策は、すべての被壓迫勤勞大衆の味方として、帝國主義的侵略、帝國主義戰爭に反對し、平和的欺瞞を暴露するために、その國際的地位を利用する事を、重要任務としてゐるのだ。だからこそソ同盟は國際聯盟に於ても軍縮會議に於てもこの任務を凡ゆる必要な場合遂行して來た。

日本帝國主義の侵略を支持し、反日の欺瞞的言辭によつて大衆を胡魔化すリットン報告、ソヴエート同盟の權益擁護を言ひながら實際には對ソ干渉を準備するリットン報告に對するソヴエート同盟の根本的態度は、それ故これに徹頭徹尾反對する事である。

だが革命的平和政策は、社會主義建設の國を守る事を主要任務としてゐる。干渉の危險が現在の如く激化してゐる時に、革命的平和政策は種々な掛引を用ひねばならない。

リットン報告を排擊するソ同盟の態度は、日本帝國主義の侵略を斷罪する態度である。現在この態度をハッキリと示す事は、ソヴエート同盟への干渉を急いでゐる日本帝國主義との國交關係を惡化させ對ソ干渉を誘發する危險、國際帝國主義の共同的干渉の危險を增大させるのだ。

ソ同盟の「沈默」は、被侵略國民への絶大な同情を抑へて十月革命の成果を守る英雄的努力の現れなのである。

吾々は資本主義諸國の勞働者農民が帝國主義者に對する態度と、ソヴエート同盟の勞働者農民がとるべき態度とが根本的には一致しながら、異る形をとる事を廣汎な大衆に理解せしめ、この革命的平和政策を支持するために、リットン報告に對する吾々の闘爭はリットン報告が假面の下に遂行してゐる滿洲國侵略、中國分割、對ソ干渉に反對する闘爭を起さねばならない。

## 獨立を賣る
### 中國國民黨、軍閥
#### —崩壞する南京政府

南京國民黨政府の一貫した方針は帝國主義へ屈服して中國の獨立を賣り、帝國主義者のために中國の民族革命運動中國ソヴエートと赤軍に對する攻擊を一層遂行する事だ。蔣介石の暴力團たる藍衣社（ムツソリーニの黑シヤツ團を模してつくられた）はすでに、滿洲を放棄して「内敵」中國革命運動の絶滅を計れと宣言し（首領共はこれを否定してゐる）再び蔣派の行政院長代理宋子文は駐支日本公使有吉と獨立を賣るための日支直接交渉を企らんでゐる。たゞ現政府の首位にある廣東派の外交部長孫科は大衆の信賴を益々失ひつゝある現政府を救ふために欺瞞的な「反日」の言辭、對日宣戰等を叫んで帝國主義を動かさうとつとめてゐる。

南京政府はこれら兩派や各軍閥の種々な態度を反映して統一ある方針を全くとり得ずリットン報告に對する意見書の作成の問題までが動搖して決定を見ない。

## 「日滿ソ三國同盟」
### —聯盟總會を前に
### 日本帝國主義の掛引

英佛帝國主義をして侵略を完全に承認させようとする日ソ提携云々の日本帝國主義の掛引は、聯盟總會を前にして益々活潑に行はれてゐる。最近では日滿ソ三國は經濟的にも國防的にも相互に密接に依存してゐるからこの三國が同盟して極東の平和を維持すべきだといふ樣な宣傳が誠しやかに行はれてゐる。日本帝國主義はソ同盟の平和政策を利用してこの掛引を試みてゐるが、これは又、ソヴエート同盟に日本の勤勞大衆がよせてゐる同情が增大すると共に、彼らの對ソ干渉を公然と準備する事が困難となつて來た爲大衆を油斷させて不意討に事を起さうといふやり口ソ同盟にその警戒を緩めさせて宣戰布告をしやうとする日本帝國主義昔からの特得意のやり口でもあるのだ。

## 滿洲里兵變を口實に
## 東シベリア進入を策す

東支鐵西部線護路軍の滿洲里占領開始直後、對ソ關係を考慮して善處すると稱した（武藤全權の聲明）日本帝國主義は、更に「滿洲里兵變の背後にはソヴエート同盟の策動があるといふのは爲にする者の宣傳である」とチチハル特務機關部員平田大尉に聲明させたにも拘らず、護路軍司令蘇炳文が張殿九五德林、除子鶴と結び一万二千の軍隊を以て國民政府の下に靑天白日旗を揭げて「滿洲國」と日本軍部に反對したといふ宣傳を開始し、蘇炳文が國民政府張學良とそれ程密接な關係にないのに、かゝる行動を起したのはソヴエート政府がこれを援助してゐるからだといふデマを流布してゐる、北滿の日本軍はすぐにも行動をソ同盟國境に向つて開始すべく移動せんとしてゐるのだ。

## 大衆化を目ざして
### モップル東京地方大會開かる

日本赤色救援會東京地方の第一回大會第二回本會議は九月十一、十二日開催された。この會議は八月末の第一回本會議の後連續的に開かれた各地區會議の成果の上に立つて行はれた。會議は先づ最近組織擴大のテムポが低滯してゐる事を認めて對策を樹て、續いて新幹部養成、植民地勞働者間の活動、財政確立その他を討議した。この間、死刑、重刑反對、二、二六諸同志の統一公開要求、戰爭準備の爲の益々强化する白テロ反對、市電ストへの參加等の重要案件が緊急動議として提出可決され、大阪地方に社會主義競爭を排戰することを決定した。

最後に新地方委員が主として企業の中から民主々義的基礎の上に選出されたが、今後の目覺ましい活動を期待し得る。

死刑重刑の裁判が東京で行はれ、同志上田茂樹が東京で虐殺されたと云ふことは東京地方救援會員の上に特別に大きな責任を課する。

戰爭を目前に東京地方に於けるテロルと反動が他地方にもまして强化されてゐる時に、この地方の大衆的活動を企業の基礎の上に眞に强力なものとするのは全く重要である。全黨員はこの先頭に立だねばならぬ。

## 滿洲國の全歳入を軍事費に
### バルチザン軍に對する日本軍部の焦慮

滿洲總務長官駒井は本月一日奉天で武藤司令官及び小礒參謀長と會見し、當分すべての不急事業を停止して一切の歳入をパルチザン軍鎭壓と道路建設に向けることを決定した。彼等の屢々たる「匪賊討伐終了」の聲明にも拘らず、益々旺盛になつて行くパルチザン軍の烽起は、今や日本帝國主義者を革命鎭壓と對ソ攻擊準備とへ熱病的に驅り立てゝゐる。

## 赤救東京地方大會へのメッセージ

日本共産黨
東京市委員會

今日貴組織の東京地方大會に際し、日本共産黨東京市委員會は所屬黨員を代表して革命的挨拶を送る。……

一、（以下抄錄）赤救東京地方の第一任務は活動の重點を經營内に置くこと。これは日常闘爭の中に救援闘爭を計畫的に持込むことにより廣汎な可能性が與へられる。
二、經營（現在は殊に東京市電）に大衆的救援委員會を創設し大衆に働きかけること
三、東京地方の全勞働組合に對し執拗な團體加入の勸誘
四、これらを公然と行つて完全な合法性を闘ひ取ること
五、組織の全活動を規則的に大衆に報告して獨自的活動の强化に努めること。

等を行はねばならぬ。

## 渡日する「滿洲國」外交總長
## 謝介石を放逐せよ！

「滿洲國」外交總長謝介石は十九日渡日する。彼は日本帝國主義の滿洲占領以來、最も忠實に日本の侵略方針に奉仕して來た男だ。勞働者農民は謝の渡日を要し、その經路に當る凡ゆる港、都市、宿所にデモで押かけ、渡日反對のサボストを決行して日本の土地から放逐せよ！

## 朝鮮革命家に
## 大逆罪として死刑

既報、本年一月天皇に爆彈を投じて不幸捕まつた朝鮮勞働者李奉昌君は三十日二百名を越へる憲兵警察に固められた法廷で終に死刑の判決を受けた。同時に司法省は李君の行動が「困窮の末民族的邪推に陥り、上海で過激な煽動をうけた」によるものと發表した。だが朝鮮民族の獨立をふみにじる二十餘年の天皇政府が朝鮮民衆二千万を今日の飢餓窮困的に突落したのだ。天皇の手先は朝鮮獨立の要求を民族的邪推とこじつけこの自己犧牲的獻身的行爲が民族革命運動に與へた偉大な影響の破壞に努めてゐるのだ。日鮮勞働者農民は共同して李君の死刑執行を阻止せよ！

# ★赤旗第百號へのメッセーヂ★

## ★赤旗カンパ★の社會主義競爭へ！

## 神戸市委員會

### 横濱市委員會へ挑戰！

來る十一月の陸軍大演習による最惡の追求の中にあつて神戸地方の同志諸君はこの大演習に反對する革命的闘爭の先頭に立つてゐる。そして日本に於ける階級闘爭—特に帝國主義戰爭を阻止する爲めの闘爭—の發展の上に實に重要な位置を占めるこの闘爭の中に同志諸君はイニシアチヴをとり横濱市の同志諸君に社會主義競爭の挑戰を申し込んだ。左に掲げるはその挑戰狀である。

親愛なる黨横濱市委員會の同志諸君！

天皇資本家地主共が帝國主義戰爭を強行し白テロによつて勞働者農民勤勞民大衆から最後の米と土地と自由を奪ひ取らんとしてゐる時、祖國ソヴエート同盟、中國革命擁護と戰爭反對のための、軍事的天皇制打倒のための、ソヴエート政府樹立のための「米と土地と自由」のための勞働者農民勤勞者の闘爭の先頭に立つ日本共產黨ボルシエヴィキー化の意義は重大である。

我々も諸君もこの意義を充分理解し黨中央委員會の決議せる赤旗日刊カンパニアの方針に從つて市委員會の擴大強化と赤旗大衆化のために闘ひつゝあるのだ！

我々はこの闘爭をより強化せんがため特に闘爭條件の類似せる港灣都市橫濱市の諸君に對し左の規定により最後のゴール十一月七日革命記念日のための闘爭を以つて赤旗カンパの革命的競走を挑戰する。

一、審査方法としては比率制により審判は總て黨中央委員會に一任する。

尚我々はこのことが「赤旗」第八十四號四面に發表された如く當時既に挑戰されてゐながら未だ正式の運びに至らなかつた事を認めこゝに改めて諸君に挑戰する次第である。

同志諸君！

赤旗カンパの競爭によつて與へられた短いが最も重要な期間を精力的に闘ひ十一月七日のゴールに向つて突進しよう。

海上の動きはどうか？　大造船金屬工場の闘爭はどんなか？　諸君たちの豐富な闘爭の經驗と生々した樣子を「赤旗」を通じて知らして呉れ、我々も全力を擧げて「ハタ」を通じて諸君の闘爭と結合する樣努力する。

「赤旗」カンパの革命的競爭万歲！

日本共產黨ボルシエヴィーキ化万歲！

一九三二年九月二十日

日本共產黨神戸市委員會

---

## 關西×××細胞

### 關東×××細胞へ挑戰！

親愛なる『××××』（關東の一大金屬工場）の同志諸君！

今や沒落資本主義の一カンとしての日本帝國主義は、その危機より脫れんとして俺達勞働者と農民を搾取し抑壓し尙あき足らず、植民地强奪と反ソヴエート・中國革命壓殺のための戰爭を强行してゐるのだ。

かゝる時に當つて戰爭のための武器の製作に追ひ立てられてゐる諸君や俺達の工場に於て闘爭を組織し發展せしめることが特に重要であると同時に先頭に立つ「赤旗」の持つ役割は非常に大きい。

同志諸君！

我々はこの意義を理解して積極的に赤旗カンパを闘ふために工場內の闘爭を以つて諸君に「ハタカンパ」の社會主義競爭を申込む！　お互の新しい經驗と職場の動きを俺達の「ハタ」を通じて知らせ合はう。

「赤旗」を俺達の記事で埋めよう！

社會主義競爭によつて「ハタ」を守らう！

一九三二年九月二十日

日本共產黨×××細胞（關西の一大金屬企業細胞）

「關西及び關東の一大金屬企業の」同志諸君！　我々は嚴重な非合法性を考へて諸君の企業名を秘密にした。そして關東の××××の同志諸君には組織を通じて競爭の相手方を知らせておいた。我々はこの社會主義競爭が革命的に發展し、その大衆的力によつて現在この競爭をかくも不便にしてゐる條件を速かに撤廢するであらう事を望んでゐる。そしてこの爲に我々は最大の努力を拂ふ事を約束する。—編輯局—

---

## 「赤旗」第百號への祝辭

ソヴエート同盟攻擊戰爭の切迫せる今日に於て異常なる困難を克服して、「赤旗」第百號の發行に成功した諸君の革命的躍進に衷心よりの祝辭を送る。

「赤旗」は終始一貫朝鮮臺灣の被抑壓民族の完全なる獨立を主張し、民族的偏見を粉碎し、日本勞働大衆と植民地半植民地と被抑壓民族との團結のために闘つて來た。「赤旗」は日本に於ける最も秀れたる反帝國主義闘爭の宣傳煽動組織者であつた。日本帝國主義の野獸的追及と迫害の中から全日本勤勞大衆の獻身的支持によつて發刊されて來た「赤旗」は、朝鮮臺灣滿洲中國の被抑壓民族の中に熱烈なる支持を獲得しつゝある。植民地半植民地の民族獨立を支持することを任務とする我が日本反帝同盟は、反帝國主義戰爭の先頭を行く「赤旗」の發展と强化の爲に獻身的支持を惜しまないものである。

「赤旗」は日本帝國主義の鐵蹄下にある東洋六億の全被抑壓民衆の輝ける星となるであらう。

「赤旗」第百號發行万歲！

「赤旗」讀者倍化万歲！

一九三二・九・二五

日本反帝同盟書記局

---

## 赤旗第百號記念に革命的挨拶を送る

同志諸君！

我々は赤旗を讀み出してから早二ケ月になる。最近ハタの友の會を作つて一層我々の機關紙「赤旗」を守り闘つて行く事を誓つてゐる。

赤旗は我々の國に對する日本帝國主義の强盜、干涉行爲を最もよく暴露し、中國の完全な獨立と革命運動の擁護の爲に先頭になつて闘爭した。我々は中國革命の最も偉大な支持者が日本共產黨である事を今やはつきりと知り、黨員諸君に對し熱烈な階級的挨拶を送るものである。我々は中國留學生であり、故鄉の一部分は既にソヴエート區域になつてゐる。これから我々は通信員になつて、國から來た革命的情報を同志諸君の手許に提供する。そして赤旗の基金カンパに積極的に參加し、讀者の多數獲得、友の會の擴大强化、赤旗の示す政治方針の實踐化のために闘ふ。

同志諸君！精力的にやつてくれ！

赤旗日刊を目指してお互に闘はう！

滿洲國の承認反對！

中國滿洲からの即時撤兵！

日本帝國主義を打倒せよ！

中國ソヴエート擁護、赤軍を衞れ！

帝國主義戰爭反對！

日本と中國のプロレタリアートの提携万歲！

赤旗第百號紀念万歲！

赤旗を日刊へ！

九月二十四日

中國留學生赤旗友の會グループ

---

## 第百號を迎へる「赤旗」への挨拶

「赤旗」の同志諸君！

我大阪市委員會は第百號を迎へる「赤旗」の成長の前に共產主義的挨拶を送る。

大演習を前に大阪では物凄いテロルが下され、我々の陣營はあちらこちらに部分的な打擊をうけてゐる。天皇の來阪を理由とし、反ソ戰爭のための國內產業動員にそなへる敵のテロルが阪神において特に强められてゐる。社會フアシストや國粹主義者は天皇警察のテロルに協力してゐる。解黨派の中村義明一派は國際反戰デー、國際靑年デーに「共產黨をつぶせ」と書いたビラをまいて步いた。

しかし大衆は闘爭を欲して高まりつゝある。中小工場の頻發する闘爭は殆ど自然發生的だが革命的工代會戰術を益々多く採用しつゝある。軍需品大工場でも疲勞極度の勞働强化に對する反對氣運は廣汎に釀成されつゝある。市電勞働者は馘首とスピード・アツプに反對し東京市電の蹶起に相呼應して起たうと準備を始めてゐる。我々は激しいテロルに抗してこの尨大な革命的エネルギーの上に立つ「赤旗」を先頭に押したて破壞された陣營を恢復しボルシエヴイキ的大衆黨を建設するため力をつくすであらう。既に我々は「赤旗」を中心に破壞された部分を建て直しつゝ、目標大經營の同志を參加させた市委員會を持つ事が出來た。

我々は十一月七日めがけて重要な軍需品工場に廣大な闘爭を準備してゐる。

我々は「赤旗」が右の我々の活動を指導し促進してくれることを期待すると共に、諸君の健闘を希望する。

共產主義の挨拶で

一九三二年九月二十五日

日本共產黨大阪市委員會

---

## 「赤旗」第百號を祝す

××部××班

××學校グループ

革命運動の發展と共に支配階級の狂暴なテロルの中に我等は赤旗第百號を迎へる。來る十一月七日ロシア革命紀念日を目指して、我等は現在我が×××に課する任務の絕對的重大さをになつて赤旗讀者五倍、資金三倍獲得を期して突進する。

赤旗百號刊行万歲！

日本共產黨万歲！

×××强化万歲！

---

## 市電ストライキ

### 準備の中から「赤旗」第百號を祝す

市電々燈××職場一從業員

俺達は今八百万圓人件費削除と四百万圓戰債負擔による二千の首切反對のストライキを準備してゐる。

ソヴエート同盟略奪戰爭を熱狂的に準備してゐる天皇資本家地主共は俺達の指導者共產黨員二百餘名に對して死刑、無期と一千年餘の極刑を課した。これこそ勞働者農民を犧牲にして帝國主義戰爭をシヤニムニ遂行しようとする證據だ。全世界の勞働者農民の祖國であるソヴエート同盟攻擊戰爭と俺達市電從業員への攻擊が直接結びついてゐる事を吾々は知つてゐる。

「赤旗」は日本の階級闘爭の發展に於て占める市電ストライキの革命的意義を指摘し最大の努力と革命的戰術をもつて我々のストライキ準備闘爭を指導してゐる。我々は「赤旗」の指導に依て我々の闘爭が高められ勝利を得るであらう事を確信してゐる。我々は我々の闘爭に立ち上つてゐる我々の仲間の間に「赤旗」を大衆的に持ちこみ大衆的な讀者獲得をやる事が我々の任務であると考へてゐる。

『赤旗』第百號万歲！

『赤旗』讀者倍化闘爭万歲！

日本共產黨万歲！

---

## 『赤旗』第百號發刊を祝す

全協日本化學勞働組合

擴大中央委員會々議

『赤旗』百號發刊を前にして吾が全協日本化學勞働組合は第一回擴大中央委員會會議の席上より滿腔の祝意を表す。今、全協日本化學勞働組合創立以來始めて持たれた第一回擴大中央委員會は下からの民主的機關を確立し當面の重要問題を審議決定せんとしてゐる。此の決定に當つても日本共產黨及びその中央機關紙「赤旗」は最良の指導者である。凡そ俺達の闘爭のあるところ「赤旗」はその先頭にひるがへつてゐるのだ。更に「赤旗」は軍事的警察的天皇制による强暴な白テロに抗し、三日刊發行を闘ひとらんとしてゐる。

吾々は「赤旗」を身を以て守り、日本の化學勞働者廿万を「赤旗」の下に結集せしむる事を固く誓ふものである。

「赤旗」百號發刊万歲！

國際共產黨日本支部日本共產黨万歲！

---

★讀め！「赤旗」

あらゆる工場、農村
船舶、兵營、軍艦、鑛山に
赤旗を大衆的に持込め！
一人が一人の讀者を！

★守れ！「赤旗」

## 小作料土地取上飯米演習市電スト應援北海道水害救援兵士家族救援等一切の闘爭を

# 十一月革命記念カンパをめざして起せ!!!

## そして更に前進せよ！戰爭反對天皇打倒地主の土地沒收の人民革命へ

### 演習への積極的參加によって

# 演習反對闘爭を「大衆的に捲起せ!!」

### 兵士と勞働者農民の革命的提携！全國的な反戰闘爭の激發の爲に！

天皇の統率の下に大阪、京都、名古屋、廣島の四ケ師團と東京その他からの特科隊を動員し更に海軍、空軍を協力して大阪奈良地方を中心に未曾有の規模と費用を以て行はれる今秋の特別大演習はあと一ケ月の後に迫つた。天皇は十一月七日の革命記念日カンパのあと三日目の十日に東京驛から出發する。大阪奈良地方では一切の階級的組織に痛烈な白テロを下し、革命的勞働者農民をブタ箱にたゝき込み、演習地一帶を戒嚴令下においてゐる。豫後備兵を初め一切の兵役關係者はどし〳〵引張られてゐる（京都師團管下だけでもその數三千に上る）。その外靑訓生男女靑年團員等をも色々な名目で引張り出すことが決められた。かくしてソヴエート同盟攻擊戰爭の力試しであるこの大演習の準備は日一日と整へられてゐる。同志諸君!!!　だが演習はこの特別演習だけではない。凡ての軍隊所在地、即ち全國凡ての地方で今月末から來月にかけてそれ〴〵在鄕軍人、靑訓男女靑年團、中女學生等を動員した『未曾有の規模をもつた』機動演習が行はれる。例へば鹿兒島四十五聯隊では姶良郡地方で十月三十一日から十一月二日まで靑訓生二千の參加の下に、又善通寺十一師團の演習は十月三十一日から十一月十二日まで、その他大演習下の京都大阪を始め各師團各聯隊とも同じ時期に行はれる。奴等はそのため管下の市町村長、警察署長、在鄕軍人分會長等の會議を開き宿舍の割當や警備方針（ストライキ小作爭議その他の闘爭及び黨、組合、文化サークル等々勞働者農民の一切の組織の彈壓策）を協議してゐる。

同志諸君！奴等はかうしてソ同盟攻擊戰爭の準備と一切の階級闘爭の彈壓、愛國排外主義の鼓吹、戰爭の宣傳等總じて「銃後の杞憂」の一掃のためにかゝる大仕掛な演習をやらうとしてゐる。だが奴等にとつて、戰爭の準備と闘爭の抑壓を意味するこの演習は、我々にとつては兵士大衆に對する反戰の宣傳煽動と兵營內組織の確立及びその强化擴大のための絕好の機會であり又農村に甚だしく缺けてゐる反戰の共產主義的宣傳煽動を强化する機會であり、更に十一月の革命記念カンパーニアの期間に於て、大衆的な日常闘爭を激發し得る機會となり、從つて强大な反戰闘爭を組織し、戰爭準備を粉碎し、天皇打倒資本家地主打倒、勞働者農民兵士のソヴエート政府樹立！といふ我黨の緊急中心任務の遂行のための絕好の機會であることを意味してゐる。

それ故に我々は我々の利害と全く相反するこの演習に積極的に參加せねばならぬ。召集には積極的に應じ、また演習の際の宿泊には出來るだけ多くを泊めるやうにせよ。そして兵營內で反戰の共產主義的活動を行ふと同じ樣に、宿泊した兵士に對しては兵士と共に女や子供をも引入れて大衆的に集會を持ち、この「軍服を着た勞働者農民」とお互ひに自分の村や町の出來事や闘爭のこと、兵營內の生活や上官に對する反抗の實例、戰爭の眞相及びソヴエート同盟、中國ソヴエート等々の事を話し合ひ、兵士大衆並に勤勞農民大衆の中に反戰の宣傳煽動を持込み、戰爭や天皇の正體をバクロしなければならぬ。

又我々は奴等がこの忙しい最中に一家の働き手である俺達を强制的に引張り出し田畑をふみ荒し農作物を目茶々々にした上に「この非常時に小作爭議をやつたり稅金や飯米の闘爭を起したりするのは非國民だ」と脅しつけて俺達のパンのための闘爭を抑壓し、「お前達も苦しいだらうが戰地にゐる兵タイやこれからお前達のために戰爭に行かなきやならん兵タイのことを思つたら何でもない。だから一年に一遍の演習の時にだけでも出來るだけ御馳走しろ、それはお前達の義務だ」と放言して無料宿泊を强制してゐることに對して斷乎として闘はねばならぬ。この事は斷じて先に言つた積極的に召集や宿泊に應せよといふ事と矛盾するものでない。我々は召集や宿泊には積極的に應する。だが俺達は食えぬのだから一日二圓の日當、又宿泊料を貰はねばならぬ。農作物の被害を辨償して貰はねばならぬ。これは極く當りまへのことで政府（役場）資本家地主の方から積極的にやらねばならぬことなのだ。天皇の行幸及び演習を契機とする白テロ絕對反對！犧牲者檢束者を即時釋放しろ！戒嚴令を撤廢せよ！働き手の强制召集反對！一日二圓の日當をよこせ！田畑耕作物の損失を辨償せよ！强制宿泊反對、宿泊料を出せ！演習をやめて數千万圓の演習費を俺達の救濟に充てろ！等々の大衆が誰しも痛切に感じてゐる要求を取上げ、部落新聞ニユース等で大衆的に宣傳煽動すると共に、座談會、演習に召集された〇〇君の救援會、演說會等々の形態で直ちに活動を開始せよ！そして暴壓反對、飯米をくれろ滯納棒引、納稅延期、小作料減免等々の農委運動による大衆的な演習反對闘爭を、全國の凡ての地方農村に捲起し、この闘爭の波を全國的な大衆的反戰闘爭にまでたかめよ!!!

---

### 秋田縣龜田町の農民

## 飯米をくれろ！役場に押かく

秋田縣由利郡龜田町蚊田部落の日雇勞働者農民卅名は全農全會由利地區指導の下に町當局に飯米をくれろ！小作料をまけろ！と要求して闘つてゐたが、九月廿四日代表者四名は町長自宅に押掛け一、政府拂下米を原價でよこせ！二、小作料は十二月廿五日まで待て！三、すべての缺食兒童に部落で食はせろ！四、病人無料投藥！其他を要求した。町長は部落の區長を向導して來なければ交涉に應じないと拒絕したが、農民は未組織を含めた大衆の壓力で要求を貫徹さそうと頑張つてゐる。

---

## 大衆の壓力で村會を無力化す

### 區有財產の分配要求に起つた三重の農民

三重縣飯南郡西黑部村字西黑部の貧農は區有財產一万七千圓の平等分配を村長區長に要求したが肯き入れないので十月四日夜農民六十名は村會に押掛け傳染病々舍建築消防器具新調灌漑用水路通管改修の決議を阻止した。松坂署から十數名の官憲がかけつけ廿餘名を檢束した。

---

### 待遇改善を要求して

## 日鮮勞働者スト

### 檢束者奪還で官憲と衝突

茨城縣土浦の國道改修工事に働らく日鮮勞働者百六十餘名は賃銀値上待遇改善を要求してストに入つたが去る三日代表者が「交涉不調」を報告するや大衆は極度に憤慨し、赤旗を先頭にデモを行ひ、警官卅餘名と衝突し廿數名檢束された。夕方約三十名は檢束者奪還のため土浦署に押掛け署の內外相呼應して闘つてゐる。

---

## 岡山縣下の差別事件糾彈闘爭

### 女子供で檢束者奪還

九月廿三日岡山縣久米郡三保村で開かれた鄕村村長糾彈全作州農民大會の席上幹部四人が官憲に奪はれたので、廿五日午前二時同部落農民五十餘名は加美署に奪還デモを敢行檢束されたが、女房子供達は親爺兄貴に代つて加美署を襲擊せんとし加美津山兩署卅名の官憲と同郡打高村の池をはさんで對峙して頑張り、午後四時檢束者の釋放を獲得した。

---

## 天皇の寫眞

### 又も桑畑へ

長野縣上高井郡日瀧村小學校の天皇の寫眞が廿二日宿直教員の不在中校長に恨みを持つ小使によつて嚴重な奉安殿の鍵を捻ぢ切つて持ち出され數町距てた桑園中に遺棄された。「神聖」な天皇の寫眞も續出する盜難でガタ落ちだ。

---

### 坊主共が

## 「お產を助け合ふ組合」

### 加入瞬く間に五百人

山形縣東村山郡成生村の佛敎會は役場後援の下に「出產相扶組合」を創立した。事業は組合員の無料助產、產前產後の無料診察、出產兒の沐浴、健康相談等で、會費月十錢契約期間三ケ年だ。十月一日から實施したが一週間もたゝぬ間に加入申込が五百人に達した。如何に農民がかゝる（[illegible]や托兒所など）を渴望してゐるかゞ分る。同志諸君！これは地主と坊主（これも地主だ）共が自分達の身を守るために農民の切實な要求を取上げて成功した例だが、若しこれと同じ事を我々が提唱し先頭に起つてやつたならば、奴等が農民ギマン策の一つとしてやつて成功したこの仕事は、我々にとつて農民を目覺めさせ、階級的に團結させ、我々の側に組織するためのものとなつたであらう。見よ、闘爭の種はどこにでもある。大衆獲得のために我々が直ぐにも出來る仕事はどこにでもある！要はたゞ諸君が大衆の要求を敏感に取上げて活潑に動く事だけだ。

---

## 群馬の農委運動の彈壓に新手

### 製炭業者に助成金交付

群馬縣吾妻利根北甘樂三郡に亘る木炭檢查料撤廢運動の急速な擴大と闘爭の激化に恐れた官憲は既報の如くこの闘爭に彈壓を下す一方縣令を以て「三年以上製炭に從事する事」といふ條件と更に「十月から二月までの五ケ月間の中に炭ガマを構築し其費用の負擔者たること」との條件を持つた炭カマ構築規定を公布しまだ實力ある富裕な製炭業者に助成金を與へる事に決定しこれによつて現在一緒になつて闘爭してゐる製炭業者と貧農炭勞働者たる燒子の間を分離し闘爭を內部から崩壞せしめんと企らんでゐる。

---

# 工場農村で北海道水害救援闘爭を起せ！

## 全道民の反抗抑壓に死もの狂ひの天皇政府

### —八萬圓持たせて侍從を派遣—

### 北海道水害救援闘爭を起して全道に起つてゐる大衆闘爭を全國の工場農村に持込め！

引續く凶作で全く食物を失つた農民の救濟要求の大衆運動は北海全道に亘つて猛烈に捲起つてゐる。視察に行つた農林大臣後藤はこの有樣に驚き大急ぎで歸つて「對策」をたてゝゐる。そして天皇は後藤の報告と道廳の手下共の注進に基き八万圓の目腐れ金と侍從の永積某を北海道に遣はし、去年黑田某を派遣した時と同樣の手で、天皇の領地が最も多く從つて天皇から直接搾られてゐる「幸福な臣民」の多い北海道の大衆を眠り込まさうと企んでゐる。

同志諸君！日本勞農救援會は既に救援活動を始めてゐる。工場農村で直ちに活動を始め「勞救」の闘爭に參加することは諸君の緊急の任務である。直ちに活動を開始せよ　そして全國の工場農村でこの救援闘爭を更に東京市電スト應援の闘爭等と結びつけて公然と大衆的に猛烈に捲起すことによつて北海道農民の大衆闘爭や東京市電の兄弟の優れたる闘爭を、全國津々浦々に迄導き入れねばならぬ。天皇打倒、土地沒收の農業革命は諸君がかう闘ふ時にのみ最も急速に到來するのだ

---

### 全道にまき起る

## 飯の爲の闘爭

河西郡川西村の北海製糖會社農場の小作二百四十戸の中富士、淸川、美榮の三部落六十餘戸の大衆は九月末小作人大會を開き小作料全免を要求することを決定。

春以來地主に對し水害救濟要求の闘爭を闘つてゐた劍淵村では全農の組合員が先頭に起つて「凶作罹災者の救濟を願ふ會」を組織し、署名運動を起し座談會などで闘つてゐたが、去る九月十七日凶作救濟村民大會を開き全村の貧農五百の參會の下に村當局の救濟方針をけつて次の要求を決議、實行委員廿七名を選出した。一、政府米無償拂下げ、一、救濟事業の即時實施、一、國有林無償拂下げ、一、一切の公課の免除その他。

古い全農支部のあるところ夕張郡長沼村では全農支部が中心となつて九月十五日以來猛烈な活動を始め廿二日には全村被害者大會が開かれた。

又鷹栖村では村當局に對し代金後拂で飯米を村で貸してくれと要求してゐたが、六部落百數十名の贊成署名を得て闘つてゐる。

十月三日岩見澤町の西川向三十名、北幌州五名、お茶の水廿五名の農民は、子供を背負つた婦人をも交へて役場に押掛け、米をくれろ、救濟事業を起せと要求。

その他網走町、能取村、留萠町、神樂村等にも大衆闘爭が猛烈に起されてゐる。

# ソ同盟共產黨中央委員會開かる

## ――大衆生活の向上と建設の躍進の中に――

去る九月廿八日より十月二日に至る六日間に亙りソヴエート同盟共產黨中央委員會總會が開かれた。總會には七十名の中央委員が參加して、大衆生活の根本的改善と經濟建設の躍進のための三つの議題に關し、各人民委員部、消費組合中央部、中央統制委員會檢察人民委員部から提出された次の報告を討論した。

ソヴエート同盟の國內商業に關する消費組合中央部及び供給人民委員部の報告。

一般生活必需品の生產に關する輕工業及び重工業兩人民委員部、並びに工業組合（產業別勞働組合の事か？）の報告。

鐵鑛冶金業の發展に關する重工業人民委員部の報告。

これらの報告に基づき總會はそれぞれの決議（別掲）を採用した。

## 國內商業の發展により大衆の消費を高めよ

### ―日程第一項―

國內商業に就て總會が採用した決議は大要左の通りである。

「ソヴエート同盟の國內商業の發展は著るしく、その組織は非常な發達をとげて、取引高も增加した。國內小賣商業の發展に就ての中央委員會の決議實現のため供給人民委員部と消費組合中央部が本年度に新しく開店した店は五萬に及んだ。供給人民委員部の小賣制度は、過去七ケ月間に六割七分の發展をとげ、消費組合中央部のそれは二割の發展をとげた。

だが國營若くは共同組合の商業にはまだ缺陷がある。それ故、吾々は第一に工場勞働者の居住區域、新建設區域並びに農業地方に於ける商業組織の向下發展を計るべく各種の方法を講ぜねばならぬ。黨と勞働者農民のすべての組織が共營農場の商業の發展のために努力しなければならぬ。工場勞働者と農民との緊密な結合を强め、都市と地方に交易を起す必要がある。だがこれらの交易は個人商人や投機師乃至は富農との自由交易を意味しない。それ所か共營農場商業を利用して不當な利益を食るこれら分子の掃滅を必要とするのだ。これと同時に吾々は一般國內商業を輕視する左翼日和見主義に對しても鬪爭するものである」

## 日常必需品を增加せよ

### ―日程第二項―

總會は更に大體次の樣な日常必需品の增產に關する決議を採用した。

「日常必需品の生產は都市と農村との結合を固める重要な政治的事業であつて、これを實現するためには國の工業化と經濟的獨立に關する黨の一般方針の全般的實行と重工業の再建、その技術的改造が必要である。この點につき重工業はすでに決定的成功をとげ、大衆の消費する物品を生產する各種の新工業の基礎を創り出した。

輕工業=綿布、毛織物、編物、硝子、陶磁器、皮革、履物——人民委員部が本年上半期に大衆へ供給した日常必需品は昨年同期に比し二八・五%の增加であり、本年一月=八月の間に本年度豫定額の八八、四%はもう製造されてゐる。

重工業人民委員が本年上八ケ月間に供給した日常必需品は次の通りである。

イ、金物——二億千五百萬留（本年度の八一%）
ロ、ゴム製品——一億三千百萬留（本年度の九四%）
ハ、工業用布——一千六百四十萬留（同じく百八%）
ニ、石油類——八十八萬五千トン（本年度完了）

# 十月革命は躍信してゐる

## 製鐵業の發展は國內經濟の決定的問題だ

### ―日程第三項―

總會は十月二日、會議の最終日に次の樣な製鐵業の發展に關する決議を採用した。

「本年度に於て製鐵業は重要な發展をとげた。コークス工業は新たに大改良を加へられ四百萬トンの製造能力ある新コークス製造裝置十七臺が操業し始めてゐる。マグニトコルスク、クヂネツクその他では、新製精煉工場の建設が進み、過去二年間に强力な軟鐵熔鑛爐十六臺、新式鋼鐵熔鑛爐二十臺等が目下組立工事を急いでゐる。各種の新產業部門のための高級鋼鐵製造も大規模に計畫された。

製鐵工場の本年上八ケ月間の生產は昨年同期に對し二割二分の增加を見せてゐる。だがこの成功も、本年一月の黨全國會議が採用したソヴエート經濟の需要額をみたしてゐないし、本年度の製鐵豫算額を凌いではゐないのである。

製鐵業の發展と新工場の建設とは實にソヴエート經濟の決定的問題である。それ故、總會は製鐵工場工事の急速な仕上げ、金屬生產の增加、一九三三年（明年）度の生產及び建設計畫を完全に實現するために、具體的對策を講じたが、就中新式工場が出來るまで當分は舊工場を注意深く使用し、熟練工をつかつて設備を充分に利用する事が必要であると思ふ。

總會は黨の經濟團體や勞働組合が製鐵業發展を援助し、この產業に關する一切の問題の急速な解決をたすけ、世界最大の工場や事業の開始のために努力した事に對し、感謝するものである。

## 大ドニエプロストロイ完成す！

### 建設に參加した米人技師の嘆賞

去るメーデーを期して電流を通じて以來、すばらしい速度で完成しつゝあつた世界一の大堰堤、ソ同盟のドニエプロストロイ大ダムと發電所の建設は十月十日を以て全く成功し紀念祭を全國的に行ふことになつた。建設の主席顧問米人クーパー大佐は今回母國アメリカに向けモスクワを辭するに際し、左の樣な聲明を發し。ソ同盟の社會主義建設の躍進をたゝへてゐる。

「一九二七年初頭ドニエプロストロイ起工に當つて我々は顧問技師として招聘を受けた。其の時以來今日迄に花崗岩の基礎の上に百六十萬方碼のコンクリート盛上げ工事に成功したが、その爲アーチを直立せしめる事を必要としそれは未曾有の困難且つ危險な工事であつた。然も此のコンクリート工事はそのスピードに於て世界記錄を作るものである。同發電所の全發電能力八十一萬馬力中四十五萬馬力は既に工事終了してゐる。然もドニエプロストロイの附近には大冶金工業都市が完成されつゝあり、その完成の曉にそこのみで二十五億キロワツト時の消費がなされる筈である。今や同發電所の建設事業は全く完了し前途の繁盛期して待つべきものあり。米ソ兩國技師は何れもその建設の辛苦を忘れ衷心から悅びに堪えぬものがある。何人と雖もドニエプロストロイを見てソヴエート同盟が有力工業國となることを疑はないであらう。余は今や此國を去るに臨んでソヴエート同盟に對しその達成せる偉業を祝し今後益々[illegible]あらん事を熱望して止まない。」

## 公有財產破壞者に死刑を課す

### 階級敵を押つぶして進む社會主義建設

ソヴエート同盟政府は八月七日新法令を發布して、國有財產、協同組合、共營農場の財產を盜み破壞した者に對しては財產沒收と死刑乃至十年の懲役共營農場加盟員を暴行脅迫して脫退させようとした者には十年の懲役と財產沒收を課することを決定した。

社會主義建設のすばらしい發展に基づいて、ソヴエート同盟は今、階級としての富農の一掃を完成しつゝあり、國內の資本主義的分子に對して激しい攻擊を加へてゐる。これに伴つて最近ではこれらの分子、就中富農の反抗が又著るしく高まつて來た。彼らは共營農場の機具を盜み、その活動分子を暗殺した許りでなく、公有財產の破壞、共營農場員の暴行脅迫による脫退强制をも始めて來た。公有財產とは共營農場や協同組合の成員たる勞農大衆に屬する財產であり、私有財產制を否定して共產主義へ一步進んだ財產形態である。それは共營農場の共有農具から、協同組合等の住宅設備等々に亙るもので、社會主義の建設にとつては必須の基いである。資本主義の殘滓共はこれらに最後の絕望的な、それだけに執拗な攻擊を試みてゐるのだ。うつちやつて置けば彼らの行動はすべての建設事業をうちこわす。

政府はこの新法令でかゝる反革命的行動に斷乎たる態度をとることを示した。これに對する大衆の支持の聲は都市農村に起つてゐる。社會主義建設は階級敵の執拗な反抗をも押つぶして、階級なき社會へ（第二次五ケ年計畫の目標）向つて進みつゝある。

## 旅券下附要求の大衆運動を起せ！

### 警察合法主義を打破し鬪爭を更に高めよ！

ソヴエート友の會のソ同盟代表派遣運動は、十月廿日頃に開かれる創立大會を目指して、決定された九名代表者をソ同盟に向けて出發させるべく行はれてゐる。國際オリンピアードへ派遣される文化團體の各代表に對して旅券下附を悉く拒絕した警視廳は、友の會の勞働代表に對しても同樣拒絕の方針をとつて、この運動を壓殺しようとしてゐるのだ。

即時友の會は旅券下附要求の大衆的鬪爭を起さねばならぬ。決定された代表、代表候補者をその所屬團體、所屬經濟農村に派してこれらの勞働者農民に訴へ動員する許りでなく、各產業の未組織勞働者に檄し、各經營農村に旅券下附要求委員會代表派遣鬪爭委員會を下から大衆的に持つて、積極的に鬪爭しなければならぬ。鬪爭に蹶起し、又は蹶起せんとしつゝある經營市電には最も精力的に働きかけよ！この鬪爭を先に旅券下附要求を拒まれた各文化團體、その大衆と共同して遂行する事が必要だ。

友の會や文化團體內の社會ファシスト共の非大衆的裏切的鬪爭方法（警察や當局との個人的交涉〔個人的嘆願〕警察的合法主義（拒絕されたらそれまでだと言ふ樣な態度と氣分）と激しく鬪はねばならぬ。この鬪爭を通じて友の會の指導權を革命的分子の手に確保しなければならぬ。

この鬪爭のアヂプロの際には、この妨害が天皇制日本なるが故に下されるものである事を大衆に說得する事は特に共產主義者の任務である。かくしてこの鬪爭を天皇制による彈壓、テロルの問題と結合し高めねばならぬ。

## ソヴエート同盟への友の會派遣代表者

| 氏名 | 團體又は職場 |
|---|---|
| 村井新一郎君 | （東京市從） |
| 中根章三君 | （日清染布） |
| 高橋善次郎君 | （日本精煉） |
| 河野忠太郎君 | （日外建材） |
| 河內恒三郎君 | （近海郵船） |
| 田村亮作君 | （全農新潟縣聯） |
| 大木重平君 | （同　兵庫縣聯） |
| 藤澤ふさい君 | （市電大塚分工場、東交） |
| 小田切君 | （市電廣尾車庫） |

## 連載小說　十月の勝利

工場委員會では、工場の南部移轉が問題になつてゐた。

ウダーロフは此の事に關する政府の策略を暴露し、斷じて政府の手に乘らぬ樣に主張し更に進んでは昨日の投票ではボルシエヴイキがソヴエートの多數派となり、戰線の兵士は戰ふ事を拒否し、農民も政府に反抗してゐる事を述べ、今や適當な瞬間をえらんで權力をソヴエートに移すべきだと結論した。

勞働者はその體驗を通じて自分達の味方が誰であるかを知つてゐた。ウダーロフの演說が熱心に傾聽されたのに反して、メンシエヴイキ派は全く彌次り倒されてしまつた。實際勞働者は「社會主義者」ケレンスキーを首相とする政府や、これと妥協しようとするソヴエート內のメンシエヴイキ共の裏切には、こらへにこらへ兼ねて來たのだ。相變らずケチな貨銀でこき使はれる戰爭はいつやむことやらわからない。食物は缺乏する。寒さも加はつて來るのに、此の冬をどう越したらいゝのか。而も政府は既にリガをドイツ軍の手に引渡し。今やペトログラードをも引渡さうとしてゐるのだ。俺達の我慢もこれ以上は出來ない……これが勞働者の氣分であつた。

これに對してボルシエヴイキの態度はどうだつたか。即刻の平和。土地を農民へ。勞働者の生產管理。裏切者を倒せ。一切の權力を勞働者、兵士、農民のソヴエートへ。……「資本家政府を倒せ、一切の權力をソヴエートへ！」此のスローガンに勞働者は相和して、奮起せずには居なかつた。

× ×

集會を終つてウダーロフは家に歸らうともせず、新しい大きな力を感じながら、地區指導部から持つて來た新聞を讀んでゐた。

「守備隊との連絡はうまく行つてるのかな。どれ位黨員がゐるのかしら」と茶を持つて來た若い機械工が尋ねた。

「それやすばらしいぜ」とウダーロフは答へた「指導部で聞いたんだが、守備隊の氣分は大したもんだ。でなきや政府がそれを撤退するなんて事はやらんからな。黨員はペトログラードだけでも四萬人はゐる。俺達のウイボルグ地區（註）だけでも千人だ」

「で地方は？」

「ちつたあは弱い。モスカウは……惡くない。ヴラルもいゝ方だ。その次はバクー位かな。共以外はあんまりよくないが、悲觀する程の事ぢやない。農村に殘つてゐるのは年よりか子供だ。若いもんはみんな戰線に立つてゐる。そして戰線は俺達の味方だからな」

沈默がつゞいた。二人とも靜寂默々として勢力を思ひ積つてゐるかの樣だつた。

「一體レーニンは何處にゐるんだらうなあ？」……と青年の方が言つた。

「そりや分らん」とウダーロフは答へた。「だが俺達と連絡がついでゐるのは確かだ。それから新聞にも書いてゐるぢやないか」

「え、ほんとか？」

「勿論さ」

「素敵だ、見せてくれ」とおどり上つた。

× ×

一晩中工場委員會の仕事をして翌朝、ウダーロフは地區指導部に出かけた。通りはいつもにも增して活氣づいてゐた。勞働者は一枚の新聞を中心にして盛に議論をしてゐた。至る所「ブルジョアをやつつけろ」といふ叫び聲がきこえて來た。

指導部の委員長室には「おぢさん」と婦人書記のジエニーが居た。ウダーロフは詳細に工場內の樣子を報告した。歸らうとする「おぢさん」「（あだな）も立上つて一緒にドアの所まで來たが、やがてウダーロフの肩を叩いてよび止めた。

（つゞく）

（註）ペトログラードの工場地帶。十月革命の際は、此の物語にも示されてゐる如くすばらしい活動を示した。

---

月六回

# 赤旗

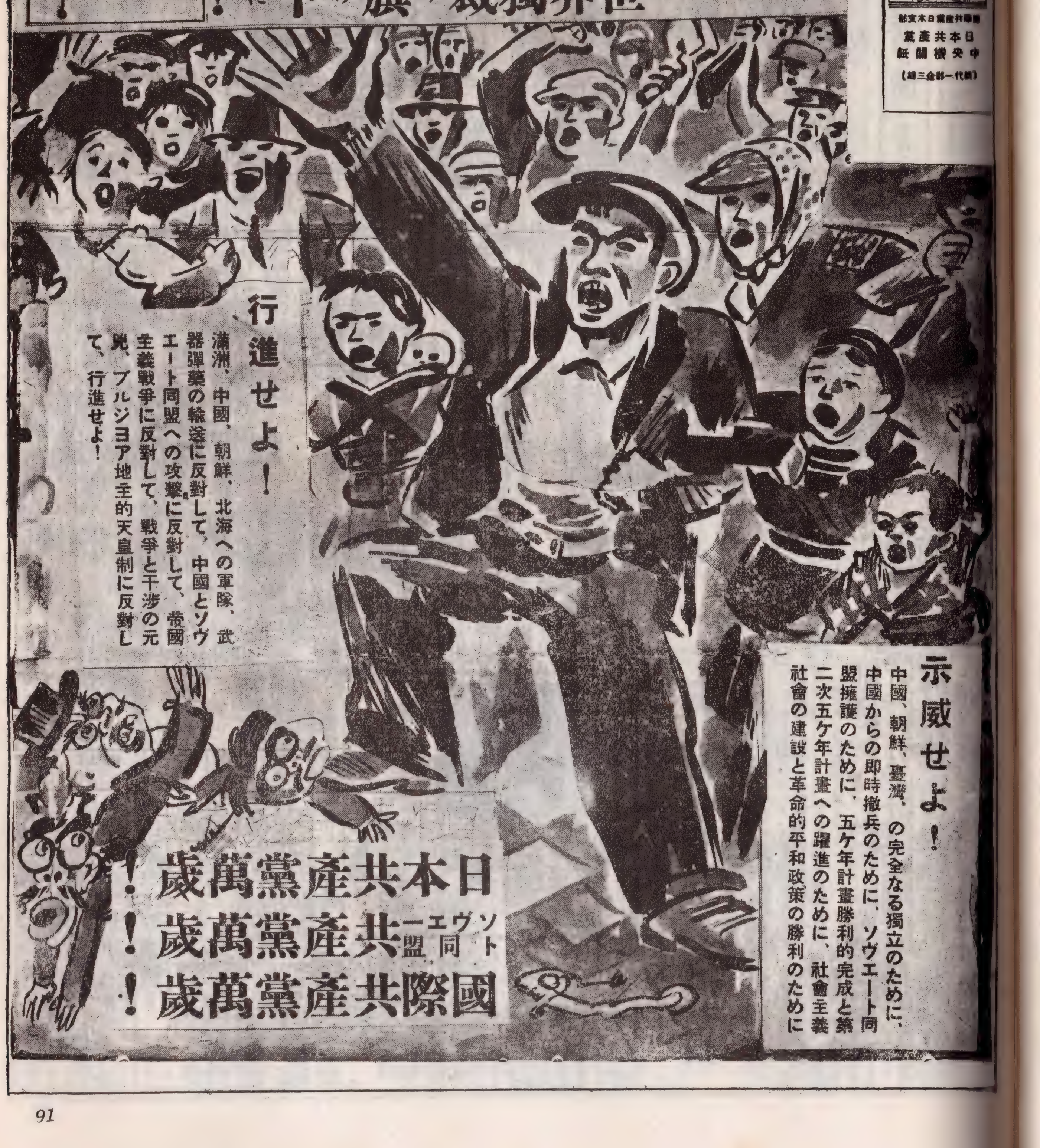
國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙

【定價一部金三錢】

# 十一月七日　出よ街頭へ！

## 世界の十月とプロレタリアートの世界獨裁の旗の下に！

全東京の勞働者は
午後三時
東京驛前廣場へ！



### 行進せよ！

滿洲、中國、朝鮮、北海への軍隊、武器彈藥の輸送に反對して、中國とソヴエート同盟への攻擊に反對して、帝國主義戰爭に反對して、戰爭と干涉の元兇、ブルジヨア地主的天皇制に反對して、行進せよ！

### 示威せよ！

中國、朝鮮、臺灣、の完全なる獨立のために、中國からの即時撤兵のために、ソヴエート同盟擁護のために、五ケ年計畫勝利的完成と第二次五ケ年計畫への躍進のために、社會主義社會の建設と革命的平和政策の勝利のために

日本共產黨萬歲！
ソヴエート同盟共產黨萬歲！
國際共產黨萬歲！

## 日ソ不可侵條約の
# 即時無條件的締結を要求せよ!
## ソ同盟に對する天皇制帝國主義の「平和的」掛引を粉碎し、ソ同盟擁護の爲の一切の闘爭を更に〳〵强化せよ!

日本帝國主義はソヴエート同盟に對する干涉戰爭の强行を一瞬間もやめてゐない。北滿への增兵は滿洲里に於ける兵變を口實として益々激しく行はれてゐる。關東軍の「强硬決意」は旣に着々として實行に移されてゐる。國際聯盟リツトン報告の欺瞞的「反日」態度も米帝國主義の滿洲侵略に對する「沈默」も　日本帝國主義の對ソ干涉を促進せんがために外ならない。

だが、日本帝國主義のこの干涉企圖に對する日本及びソヴエート同盟、そして全世界の勤勞者の反抗に面して、最近の彼らはソ同盟に對する「平和」主義的掛引の方法による干涉促進といふ新しいやり方を採用し始めた。漁業協定、石油協定の成立、滿洲里兵變事件等々を通して日本帝國主義が系統的に發展させて來たこの方法は、日ソ不侵略條約をめぐつた彼らの掛引で絕頂に達した。

駐ソ日本大使廣田が歸國する際の談話、陸相荒木、首相齋藤等の談話を通じ、すべてのブルジョア新聞を動員して日本帝國主義はソ同盟との「友交的」關係を放送し、不侵略條約締結に對する「好意的」考慮を宣傳しつゝある。

だが干涉の强行を目論む日本帝國主義の變らない意圖は彼らが日ソ不侵略條約の締結を口にするその下から現れてゐる。ソ同盟は昨年十二月提示した日ソ不侵略條約に對して彼らが要求しようとする交換條件、日本滿洲中國本部に於ける國際共產黨及びその支部の活動の禁止(!)、傀儡滿洲國の承認、日ソ諸懸案の日本帝國主義に有利な解決等々は、天皇制を先頭とする侵略的日本帝國主義にのみ見得る事柄である。

不侵略條約はソヴエート政府と相手方政府が當事國の勤勞大衆の前に相互の不侵略を公然と誓約する事である。日ソ不侵略條約は日本帝國主義が日本の勞働者農民の前に勞働者農民の祖國ソヴエート同盟に對して干涉戰爭を行はぬと聲明した事を意味する。日本帝國主義がこの誓ひを破棄しようとするならば日本勤勞者のこれに反對する闘爭は數倍する力で日本帝國主義を壓するであらう。日ソ不侵略條約は明らかに日本帝國主義の干涉からソ同盟を擁護すべき有力な一手段なのである。それ故に吾々はソヴエート政府のこの革命的平和政策を支持して、積極的に不侵略條約の締結を要求しなければならぬ。

日ソ不侵略條約は、日本帝國主義が滿洲を侵略し、ソ同盟國境に兵を進め折あれば對ソ干涉を實現せんとしてゐるからこそ、特に必要とされたのである。ソヴエート政府が日本にこの條約を提案したのは正にかゝる時に於てゞあつた。それにも拘らず日本帝國主義は不侵略條約の締結がソヴエート政府に對する施し物であるかの如く、締結の代償として幾多の强盜的反革命的交換條件を要求してゐるのだ。不侵略の誓ひは兩國政府の平等且つ無條件でなければならぬ。それ故に吾々は日本帝國主義のかゝる一切の要求に反對して不侵略條約の無條件的締結を要求しなければならぬ。

最後に吾々は日本帝國主義がその對ソ干涉の意圖、現實に益々切迫しつゝあることの意圖を押しかくすために、不侵略條約締結の素振りを示してゐる事を固く記憶しなければならぬ。日本帝國主義からの對ソ干涉の危險は一刻も緩みはしなかつたし、不斷に强められて來たのだ。若し吾々がこの事を廣汎な勤勞大衆の間に宣傳煽動し、ソ同盟擁護のための闘爭にこれらの大衆を動員する事を怠つたならば、日本帝國主義が不侵略條約締結等々のソ同盟に對する平和主義的掛引のわなに陷るであらう。帝國主義者は彼らの宣傳によつて勤勞大衆が警戒を緩めたその瞬間に對ソ干涉を實現するであらう。

それ故に吾々は日ソ不侵略條約の締結を要求すると共に、日本大衆にこの事を說明し、日本帝國主義のかゝる欺瞞的掛引を粉碎して、ソ同盟擁護のための、凡ゆる闘爭へ彼らを立たせなければならぬ。不侵略條約締結要求の闘爭は、かゝる闘爭なくしては反革命的なものと化して了ふのだ。

經營、農村、兵營に大衆的集會を開き、日ソ不侵略條約の即時無條件的締結を決議し、スト、デモ、大衆的行動でその實行を迫れ!

經營農村兵營でソ同盟擁護の爲の凡ゆる闘爭を更に〳〵强化せよ! 現在起りつゝあるすべての闘爭をこの闘爭と結合せよ!

東京市電柳島を初め二三の車庫の勞働者諸君は、ストライキ準備闘爭を滿洲國承認反對の闘爭と結合して見事な模範を示した。大演習反對闘爭、東京市電スト等々で闘爭しつゝある同志諸君はこの模範に學べ!

**十月革命記念日の行進には不侵略條約締結の要求を高く〳〵掲げよ!**

---

## 二十九日、同志佐野を初め
## 百八十五名の共產主義者に與へられた
# ★天皇制判決の極刑絕對反對!

(赤旗編輯局は廿五日中央委員會の檄、二十六日號外を發行しなほ續々發行せんとしてゐる)

---

★★
# 反大演習の大衆闘爭を通じて 反戰闘爭の强化へ!
## ——中委・關西委の方針
## 發表され闘爭益々躍進す

**滿洲** 極東に於ける日本帝國主義の軍事行動は愈々擴大してゐる。軍隊の增派はひつきりなしにやられ、各地軍需品企業は最大限の能力を出してゐる。「宣戰布告なしの戰爭」が强行されつゝあるのだ。

この時期に當つて開始されんとする「天皇直接指揮の大演習」はまさに單なる演習ではない。その砲口と爆擊機はまつすぐにソヴエート同盟と中國に向つて据付けられ火蓋を切らうとしてゐる。勞働者農民大衆は戰時の激しい搾取と抑壓に引づりこまれてゐる。

黨中央委員會は十月中旬いち早くこれに對する全國的方針を發表して大衆的反大演習カムパーニア」の指示を與へた。これに對し關西地方委員會は即刻これを具體化して同地方の方針を決定した。大演習の中心が關西で行はれると云ふ重大な責任は同地方の同志諸君の肩にかゝつてゐるのである。方針はこれまでの活動を一層促進してこの闘爭の爲の特別な集中的指導部が建設されつゝある。

**進軍ラッパの發行** 十月二十二日「兵士の友」社關西支局から「進軍ラッパ」が創刊された。同紙は大演習に反對し大演習に苦しむ全兵士諸君の要求を代表し、兵士生活の根本的改善の爲に全兵士のよき相談者、鼓舞者として大なる任務を果してゐる。關西地方全兵士諸君は熱烈なる支持をこれに與へつゝある。

---

# 横暴! 電車を止めて一齊檢査
## 全國に抑壓加はる

【通信員發】去る九月下旬、麻布六本木附近で進行中の市電が突如停車した。瞬間私服のスパイが前後の乘車口から乘り込んで來て、「警察の者だが調べさせて貰ふ」と横柄に云ひ渡し、約四十人ほどの乘客は例外なく身体檢查をやられた。洋服のポケツト着物のタモト携帶の手荷物まで容捨なく檢索された。勞働者らしい乘客には特に嚴重で、或る者は住所氏名、行先、勤務先職業に至るまで調べられた。關西地方でも九月下旬、京阪電車新線(新京阪)で進行中の電車を停車場と停車場の間の田圃の中に停車させ、豫め乘り込んでゐた私服警官が立上つて、乘客全員の身体檢查を强行した。

---

# 「戰爭と飢餓へ!」 勤勞人民に對する抑壓の强化に反對せよ!

いま支配的天皇制は銃後の不安を除く爲に、搾取的秩序の危機をきり拔ける爲に未聞のテロルを增大させてゐる。どんな一寸した事件でも直ちに抑壓を强化する口實に利用されてゐる。ベラ〳〵事件を南葛勞働者街の一齊檢索に利用したやうなことはまだ生易しいことだ。ストライキに立ち上りつゝある市電の各車庫からは十八日以後すでに七十餘名の革命的勞働者が逮捕され、廣尾車庫の如きは二百餘の武裝警官が全職場を占據した有樣である。天皇の軍部は「戰爭と生活に愚圖々々云ふやつは片端からテロつちまへ」と公言してゐる。

### 警視廳にピストル警官隊 六百名が常時駐屯す

「銀行ギヤング事件」を口實にして警視廳には百數十名のピストル携帶の武裝警官隊が設けられたが、近くこれが六百名に增員されると。テロ隊はピストル練習を日課に徹夜で駐屯し、爭議その他の大衆行動に備へるものである。

### 十五分間召集 警官の居住制限

抑壓の動員を迅速にする爲には十五分間動員網を完成してゐる。これは管下一万三千の警官をいつでも十五分以內に召集し得るやうに仕組んである。この爲に各署の配屬警官は七〇キロ以內の居住制限を實施されてゐる。

---

## 五・一五事件の噂話で檢束
### 三重松坂で

【通信員發】戰爭の切迫と大衆的窮乏の中に當地方は異常な不安に包まれてゐる。軍部のことを少しでも噂をすれば「一寸來い」だ。九月中頃、松坂で町民の或る集會が公會堂に開かれた席上、世間話の中で五・一五事件の話が出て「あの連中はどうなつたらう」と云ふ一人の問に「甘粕みたいにうやむやになつて滿洲へでも行くんだらう」(甘粕は松坂出身)と一人が答へたが、それを聞きつけた警官がこの世間話に關與してゐた町民十二三名をその場で檢束し三日の拘留に處した。

---

# 大演習を前に關西に彈壓續く
## 仕事場から手錠はめ 百三四十名を檢擧

【通信員】大演習を前に天皇制警察は益々狂暴化して大衆的檢擧を續け、大阪、神戶、京都等重要工業地帶には數万の官憲を繰り出し、毎日毎夜大警戒網を張り、夜十時過ぎの步行者は片つ端から身体檢查し、勞働者の家宅搜索をドシ〳〵やつてゐる。

大阪地方で去る五日早朝武裝した官憲は各工場內に踏み込み、仕事着のまゝで職場から、ウムも云はせず手錠をはめ、百三四十名の革命的勞働者を檢擧し去つた。

このような天皇制警察の無茶苦茶な彈壓振りに勞働者失業者の不滿が高まつてゐる。

農民の戰爭の爲の革命的勞働者農民の大衆的檢擧に大衆的抗議運動を起せ!

---

## 全協土建の同志
# 野瀨白テロに斃る ★

(通信員) 去る八月廿二日檢擧された全協土建の同志野瀨元治は十月一日まで連續的な殘虐な拷問にも屈せず、一口も組織の秘密を漏らさずに闘つて來たが、遂に肉体を破壞されて重病となり釋放されて五日目溫い同志の看護も及ばず　はらし得ぬ恨にむせびつゝ斃れた。同志は江東地區厩橋紹介所分會に屬し、二千數百名の登錄者を有する失業者委員會芝生會を組織してその委員長となつて活躍し、又江東地區の失業者運動の先頭に立つて闘つた勝れた指導者であつた。

---

## 全協出版の同志朴
# 京都で虐殺さる

【通信員】全協出版部京都支部常任委員同志朴義は反戰デーを前に京都松原署に檢擧され、殘虐な拷問の結果九月三十日遂に虐殺された。警察ではこの事實を誤魔化す爲に腳氣衝心と稱してゐる。だが同志は非常に健康體で腳氣等で死ぬ樣な男ではない。同志朴は警察の凡ゆる拷問追求に一言も語らず組織の秘密を死を以つて守り續けたのである。

---

★抗議★★
## 同志上田茂樹の虐殺に對して
# 「眞相調査委員會」を結成

同志上田の虐殺に對する大衆的抗議は勞働者農民の生活とその死活の闘爭に對して加へられてゐる天皇制テロルの强化に反對する闘爭の中に發展してゐる。

憤激に燃えた抗議決議は編輯局に殺倒して居り、斷乎たる抗議と復讐を誓つてゐる。

かゝる中にモツプルを中心とした大衆團体の間に「虐殺眞相調查委員會」が結成された。委員會は裁判所、警視廳に對し、虐殺の眞相を公表すべきことを迫り、天皇制殺害者に對する大衆的抗議と、處罰の要求の爲に闘爭するものである。さし當つて東京地方モツプル代表と獄外犧牲者犧牲者家族、顧問辯護士の諸君等によつて組織され活潑に活動してゐる。

黨、組合を初めすべての革命的諸組織は全機關を擧げてこの組織の企業內勞働者の積極的參加の爲に努力しその活動の先頭に立たねばならぬ。大衆的「眞相發表要求委員會」「抗議委員會」等々を企業を基礎にうちたてゝ行かねばならぬ。

先年のサツコ・ヴアンセツテイ事件が全世界の勤勞者の抗議と同情を喚び起した事實を想へ! 日本で天皇制は勞働農民の目の前で而も共產主義者の裁判が大衆の注意を集めてゐるその眞前でより殘酷な方法で同志上田茂樹をぶち殺したのだ。

全勞働者農民諸君! 同志上田の虐殺「眞相發表」要求の爲に、天皇制殺害者に對する抗議の爲に起て! 大衆的「抗議委員會」を作れ!

# 軍需品工場からの通信

この通信は我々が本紙九十八號で諸君に訴へた「諸君の軍需品工場でどんなもの(武器や火藥その他)がどの位どうして作られてゐるか、又何でどんな風に輸送されてゐるかを通信せよ!」の檄に應じて送られたものだ。通信はみな凡そ普通の頭では考へられぬ樣なむごたらしい强制勞働が、俺達を「赤子の如く可愛がる」といふ天皇の直接の監督下で、俺達の祖國ソヴエート同盟、革命中國の攻擊のために極秘裡に行はれてゐることを報じてゐる。氣狂ひじみた戰爭準備の有樣が手にとるやうに分るではないか。我々は奴等のこの絕對の秘密と憎むべき意圖を全勤勞大衆の前に暴露すると共に、勞働强化反對、軍需品製造中止、輸送反對、等々の闘爭を起して戰爭を不可能にし、そして奴等を最後的にたゝきのめさねばならぬ。同志諸君! 全工場全職場から通信を送れ!

---

# 軍事火藥製造所の毒藥製造二倍となる
## 無手當殘業、夜業で
## 從業員肺病腦病に

(通信員) この軍事火藥製造工場では、爆藥として黃色藥(ピリン酸(茶かつ藥(TTM、トリニトロトリエン、トロチル) 落亞藥(テトウニトロメチルアニリン)と云ふ危險毒藥や、發射藥の綿藥、(ニトロセルローヅ)の製造をやつてゐたが、戰爭が始まつて以來、製造量がウンと增え、茶かつ藥は三倍、落亞藥は二倍半、綿藥は三倍になつた。しかも此の多量の毒藥を設備の狹い工場で、正規の勞働時間は七時から五時までなのに今では七時から七時まで十二時の危險な長時間勞働が普通となつてしまひ、忙しい時には夜の八時や九時までも實に十四時間もの製造を强ひる。

そのために從業員は續々病人になつて働けなくなつてゐる。爆藥や酸の職場では毒ガスのため肺病になる、硝酸ガスで肺水腫になるのだ。綿藥の職場では綿ホコリが室一ぱいのため肺病になる。落亞藥の職場では特にヒドイ、腦を毒藥に侵されて馬鹿になつてしまふのだ。更らに作業中は何時も生命の危險にさらされてゐる。酸ビンが破れて濃酸をかぶつたり、煙草の火一つで爆發の危險がある。この生命をかけた、危險な樣々病氣になる程のヒドイ仕事を十四時間もやらせながら賃銀は本工で月三十五圓から百六十圓位いにすぎず、臨時工となるとハツキリ定まつてさへゐない。この軍事的な奴隸的酷使に從業員は自らサボタージュをやつてゐる。

---

## 深夜業で作り上げた
# 軍服と毛布の山
### 陸軍纖維工場

先頃、十數名の姉妹を警察の手に引渡し、嚴重な監視の下に殘業深夜業で働かせてゐた官營軍需品工場では軍服と戰地用の毛布を山程こしらへた。昨年來から臨時工をドシ〳〵雇入れ約千人に達する兄妹を朝夜交代=午前七時から午後七時、午後七時から午前七時迄の二組に分け、文字通り、晝夜兼行で製造したので十月十五日から深夜業を廢止した。

勿論戰爭が濟んだからではなく、初まつた許りの此の一年間に、まだ姉、妹達が軍事的勞働强化に目覺め戰爭反對に起ち上らない中に早くも深夜業を廢止する丈の額を作り上げたのだ。更に此所では臨時工も工場に直接雇入れた者、口入屋を介した者との二種に分けて、兄妹の團結を防ぎ、又天皇政府が搾取する事實を蔽ひ陰すなど巧妙な手段で兄妹をゴマかしてゐる。天皇直屬の官營であるからこそ尙更巧みに戰爭の爲の勞働强化を陰し、反戰闘爭を防止してゐるのだ。

---

# 滿洲の火工廠へ行けと 將校の煽動演說
## 誰一人手をあける者なし
### 陸軍兵器工場で

(通信員) この兵器製造工場ではつい近頃本部から將校が來て從業員に滿洲の火工廠へ行けと演說をした。こちらで一圓廿錢の日給者も向ふへ行けば四圓だ、しかも終身首は切らぬ、どの不景氣にこんなよい話はない、勇士は進んで滿洲へ出かけろ、行きたい者は手をあげろと云つたが四百名の從業員のうち誰一人手をあげる者はなかつた。從業員は皆、軍部や資本家が滿洲を取らうと企らんでゐて、滿洲へ行けば常に戰爭のわざわひに見舞はれて何時本物の首が飛ぶか分らない「あちらがよい〳〵」と云ふのはオエライ軍部や資本家だけでそれがウソツパチの事をよく知つてゐるのだ。そこで陸軍では個人的に買收して向ふへ行かせるやうにしてゐるが、今に一枚の命令狀で行かねばならなくされる。

---

# 藥莢を秘密に 瀧野川、舞鶴に輸送
## 仕事終れば臨時工全部馘首

(通信員) 既報瀧有の日本紙業では其の後益々盛に小銃の藥莢を作つてゐるが、出來上つた藥莢は瀧有畔の三共合同運送の人夫達の手で秘密に會社からトロツコで驛に運ばれ、更に貨車で瀧野川の火藥庫と舞鶴軍港に輸送されてゐる。

處が會社は最初「よい品物さへ納めると注文がいくらでも來る」と臨時工の弱みをつけこんで仕事が何時までもあるかのように煽り、監獄以上の嚴重な監督と見張りで十二時間以上も無茶苦茶に働かせて來たが、十月一杯で一先づ注文切れとなるので四十名の臨時工が馘首される事となつた。

---

# 幌自動車で送り 秘密工場で
## 飛行機の組立

群馬縣太田の中島飛行器分工場で監督が每日三十人位の職工を好い處へ連れて行つてやると稱し、周圍をすつかり幌で包んだトラツクに乘せ、ガタ〳〵二時間程走つておろされるが、そこは誰一人場所も名も知らぬ工場で飛行器の部分品が山と積まれてゐる。

「好い所」どころか、職工達はそこで嚴重な監督で飛行機の組立てをやらされるのだ。部分品は方々で分らぬように作らせ、組立は誰も知らぬこんな工場でこつそりやる。かうして作られる飛行機はこの工場丈けで二台だ。

---

# 目隱しにし特別列車で 祕密工場へ送り
## 飛行機製造に酷使

(通信員) 二ケ月程前東京市職業紹介所で優秀な臨時旋盤工が多數募集されてゐたが何處で何を作るか全然分らなかつた矢先、首になつて歸つて來た人の話で次のような事實が暴露した。

「嚴重な調査の結果採用と決まれば行先きなぞ全然知らせず、囚人の乘るような幌自動車に乘せ、名も知らぬ驛につき、夜そこから特別列車に乘つた。途中目かくしされ、何時間乘つたかすら解らぬ更に船らしいものに乘り移された。着いた處はとても大きな飛行機の製作と組立工場だ。賃銀は非常によいが、嚴しい監視がつき、外には全然出さず、一寸の休みもさせず、倒れる程働かせる。何人働いてゐるのか、何台作るのかサツパリ分らぬ。二ケ月で首になり歸る時も行く時と同じような事をした」と、この事を堅く口留めされてゐるらしい。かくて支配階級共は極秘のうちに反ソ略奪戰爭の計畫をドシ〳〵進めてゐる。

---

# 「赤旗」をかうしてくれ!
## ——讀者からの注文

## 兵士の「赤旗」通信
陸軍××××　通信員

「赤旗」友の會のメンバーによる「赤旗」に對する批判及び職場通信を左の如くまとめて報告する。

**赤旗に對する批判注文**

イ、「赤旗」は全體として難しい熟語、交句、飜譯風な表現が多く、勞働者には難解だ。もう少し理解し易い言葉で書いて欲しい。難しく書くことが「赤旗」を權威づけるものではなく、「赤旗」の內容がよくのみ込めてこそ「赤旗」に對する勞働者の親しみ、信頼、權威が得られるのだと思ふ。指令、宣言等も非常に難しい。どうしても難しくそのまゝ載せねばならぬ樣なら、註釋か解說を附加してくれ!

ロ、「赤旗」百號の記念原稿募集に「「新テーゼを」如何に理解したか云々」とあるが、俺達の職場では友の會で新テーゼの讀書會をやつて職場の情勢を考に入れて、どうこれを生かすかについて、皆で考へ樣としたが、テーゼそのものを一應理解するに實に骨折つてゐる。あれを正しく理解することは勞働者ばかりでなくインテリだつて困難だらうと思ふ。

で俺達の要求することは「赤旗」の一欄か又は特別のパンフレツトで親切に、勞働者の言葉で正しく解說して欲しいと思ふのだ。新テーゼを勞働者の一人々々が正しく具體的にしつかりと理解する事が必要なのだ。

へ、記事が非常に遲れてゐる一例をとるなら、あの前衞釋放の抗議文だが、この間には七月頃や八月上旬のがのつてゐた。あんなに一ケ月以上も遲れない樣にして欲しい。

俺ん所の職場通信も出してゐるが少しものらない。のせて欲しい。戰爭準備は中島製作所や藤倉や精巧舍だけではない。毎週一回は必ず通信してゐる筈だ。俺ん所もドシ〳〵のせてくれ!

ニ、六月頃から時々「赤旗」に對して寄金を送つてゐるが、少しも新聞に發表されてゐない。調査してのせて呉れ。寄附應募欄にのると非常にいゝアヂになるんだ。

(答へ) 調査の結果、通信を受取つた者が全部の信通をとめ置いた事が解つた。かくの如き事情の爲にどれ程通信活動と編輯局の仕事が阻害されてゐるか解らない。(九月二十一日)

## 朝鮮語版欄を!
赤旗友の會　×××町×××通信員

職場の中から赤旗の記事は難しくて讀んでも意味が解らないと云ふ聲が度々出る。成るたけ分り易く書いて[illegible]で「赤旗は勞働者のもの」にしなければならないと思ふ。殊に朝鮮人勞働者には全然假名すらも讀めない兄弟がちやら居る。字が讀めないから闘爭力がないとも云へない。此等の人達の爲めに何とかしなければならない。例へば讀める人から讀んで聞かせるのも一つの方法であるが、編輯局としても方法を講じて欲しい。例へば婦人版みたいに朝鮮版とか朝鮮語欄を設けて欲しい。勿論財政の點も考慮しなければなりませんが、許す限り設けて欲しい。九月×日

---

# この樣に「旗カンパ」を起せ!
## ——讀者への注文

# 暴壓を蹴つて 「ハタの友の會」をつくる
### 西南地區街頭細胞……

俺達は××方面の紹介所勞働者やその他居住の失業者の讀者約三十名を基礎に、赤旗が大衆化されてから日刊促成の爲の期成委員を作つて活動を始めた。だが此の期成委員も白テロのために奪はれ、最近漸く次の樣に再建する事が出來た。此の方面を×つの組に分け各組から一名の友の會の役員を選擧し去る九月五日第一回の友の會役員會を持つた。皆活潑に意見を出し合つて一、紙代の件、二、役員會の仕事分擔の件、三、配布通信活動の改善强化に就いて、四、新讀者獲得の件、五、××建設の件、その他地區行動隊の編成等に就いて討論決定し、赤旗の大衆化、居住失業者の組織化の第一步を踏み出した。

# 毒ガス工場に 赤旗なびく
## ——讀者獲得の經驗……城崎生

俺達の工場=京濱地區××の毒ガス工場××××に赤旗讀者××名獲得した。如何にして? 如何云ふ經路を辿つて? それは唯シツ、、ヨウといふ言葉で盡きる。俺はこれはと思はれる者には、或時は危險視されたり白眼視された場合もあつたが徹底的にシツヨウに根氣よく、あらゆる機會あらゆる不平を捉えてアヂプロした、時には一結に活動にゆき、釣に行き、又は暗い夜道を步き乍ら話したこともある。今や赤旗の讀者として獲得した同志××名は皆元氣だ。闘爭心に燃えてゐる。工部を俺等の同志にしなければならぬと意氣込んでゐる。工新の相談も出來た。近々發行する豫定だ。

## 8·1——9·4
# 躍進する各突擊隊 社會主義競爭第二報
東京×××通信員

八・一を期して活動を開始した吾が經營內の各突擊隊、(カール隊、ローザ隊、渡政隊、モロトフ隊)は、旗讀者六名、分會員六名、經新讀者二十九名、手をつけた未組織職場三、旅行會の不平をアヂつて目的地について大衆の希望を貫徹させ、職場の連中をレコード會に集め、婦人の研究會を持つ等の成果を獲得した。そして未だ活動の計畫性がなかつた點、重要職場に精力を集中しないで最少抵抗線をとつてゐた點、大衆の不平不滿から未だ立ちおくれてゐる點を自己批判し、九月四日の靑年デーから活動の第二期に突進してゐる。第一期の弱點を充分克服すべく全隊員は部署についた。スローガンはこうだ。

旗讀者を五十人(現在×十人)にしろ!
分會員を倍加しろ!(現在××)
經新讀者を二百人にしろ!(現在×十人)
××(經營)の兄弟にまけるな!

# 地主に拂ふ小作米をそのまゝ市電スト應援米に！

## 全國の勤勞農民諸君よ起て！

全勤勞農民諸君！

すぐ東京市電ストの應援に起て！天皇を先頭とする資本家地主共に對する市電一萬二千の兄弟の勝利は、勤勞農民諸君よ！地主に對して闘つてゐる諸君の勝利だ。諸君は諸君の最大の集中的に闘爭、即ち天皇打倒、戰爭反對の闘爭、凡ての寄生地主、天皇の土地無償沒收と勤勞農民への分配、農業の社會主義建設それは十月革命に勝利したソヴエート同盟の兄弟がやつてゐる）の農業革命のための闘爭に、プロレタリアートの指導と援助によつて勝利するために、市電の勞働者の闘爭の應援に直ちに起たねばならぬ。

即時、部落で活動を開始せよ！ニュース、部落新聞等で市電スト應援が我々勤勞農民を勝利に導くものである事を廣汎に宣傳煽動すると共に座談會部落總會等で直接大衆に訴へ下からの大衆的な農民大會農村代表者會議等を開いて市電ストの應援を決議し直ちに實行せよ！米、味噌、野菜等の食糧、基金、激勵文應援代表を送れ！

貧乏のドン底にある諸君が米を送ることは容易なことではないだらう。然し同志諸君！今年の春には同じ苦しい狀態にあつた東京、横濱、大阪、神戸、名古屋、京都の市電の兄弟を始め全國の勞働者達が凶作に惱んでゐた北海道青森の農民諸君を天皇や、ブル共の欺瞞的救濟を蹴つて心から救援してゐるのだ。それは勞働者達が勤勞農民と革命的に固く同盟すること以外に天皇資本家地主共の搾取と壓迫を粉碎する道がないことを確信してゐるからである。農民も同じだ。どんな困難をも打破つて極力應援し全國の勞働者達と固く團結してこの闘爭を勝たせねば諸君は永久に天皇地主と資本家共の搾取と彈壓から解放されぬのだ。

地主に拂ふ小作料をそのまゝ積立てゝ應援米とせよ！そして之を契機に地主と天皇國家の官公有地に對して小作料減免の大衆闘爭を起せ！關東の兄弟は既に實行してゐる同志諸君！直ちに活動を開始せよ！黨員、革命的農民はこの闘爭の先頭に起て！

---

# 黨員 革命的勞働者は 全會の組合員五十萬「獲得カンパの先頭に起て！」

全農全國會議は十一月一日から明年一月三十一日までの三ケ月を組合員五十萬獲得カンパと定め、一人が十人の同志を掴め！を標語に、青年婦人を一人前の組合員に！全國水平社內の農民を全會へファシスト、社會ファシストを農民闘爭から逐ひ出せ！秋期闘爭を通じて農委運動の積極的展開へ！戰爭と飢餓反對土地と自由、仕事のために、五十萬人の革命的統一戰線萬歲！をスロガンとして猛烈な活動を開始した。（機關紙「農民新聞」十一號參照）

黨員並びに革命的勞働者諸君！諸君は全國會議のこのカンパを斷然積極的に支持しその先頭に起たねばならぬ。ファシスト、社會ファシスト幹部共を農民戰線から放逐し、農民に對する支配階級の凡ゆる魔手をたゝき伏せ、大衆を革命的農民組合全農全國會議に組織し、勤勞農民大衆を我黨の側へ獲得することなくしては我々は斷じて勝つことは出來ぬのだ。然るに我黨の同志達の間には農民組合、一般に農民問題に對する無關心乃至は過小評價が（新テーゼの強調にも拘らず）なほ著るしく殘つてをり、それは農村の極く眞面目な同志達の間にさへある――俺は黨員だから組合の事は知らぬ――組合のことは――組合の連中が勝手にやれ――俺は黨員として指導してやる　といふ様に。勿論同志達はこんな事を口に出してはゐない。だがその日常の政治生活の中にそれは明白に表はれてゐる。我々はこの機會に、このカンパの先頭に起つことによつて、かゝる一切の俗惡な日和見主義的宗派主義的殘滓と農民組合及び一般に農民問題に關する無關心的態度を斷然絕滅せねばならぬ。若し同志諸君がこのカンパの先頭に起ち、部落を基礎に小作料減免、土地取上げ反對、戰爭反對等々の農民委員會運動を捲起し、或ひは又工場職場から農民闘爭の支持援助を公然とアヂプロし、ソヴエート同盟やドイツで廣汎に實行されてゐるやうに、下からの集會を開いて代表を大衆的に選出し農村に派遣する等の活動を行ふならば、全國到る所の農村で、そして又工場でも、天皇資本家地主共に對する大衆闘爭が撒發され、五十萬獲得カンパは百萬、百五十萬の大衆獲得となり、全勤勞農民の革命的統一戰線と勞働者農民の革命的同盟が我黨の下に形成されるであらうことは疑ふ餘地がない。我々は是非そうさせねばならぬ。同志諸君！直ちに活動を始めよ！

---

# 昂めよ！之等の闘爭を 土地革命にまで

## ―闘爭の中へ「赤旗」を持込め！

同志諸君！農民委員會運動による大衆闘爭は我黨及び全農全國會議の指導の下に、或は自然發生的に（とはいへこれも亦直接間接に我黨及び全會の影響による）全國各地に起されてゐる。我々はこれらの大衆闘爭を他部落、他町村、他縣府に擴大さすために精力的に活動すると共に、この闘爭の中へ我黨の政策、スローガンを持込み、說得によつて（新テーゼ）大衆に納得させ、彼等を思想的に政治的に訓練し成長させ、そしてこれらの初步的な闘爭をより高度の闘爭にまで發展さすために努力せねばならぬ。

闘爭の中にある大衆に東京市電スト應援、北海道水害凶作救援等の問題及び反戰の諸要求等をアヂプロしてこの闘爭を一層激發し政治的色彩を强く持つてゐる諸闘爭（市電スト應援反戰等）に發展さすは勿論、闘爭のないところでは同じくこれらの諸問題や諸要求を捉つてアヂプロし市電スト應援や出征兵士家族救援等をきつかけに小作料減免、借金稅金等の闘爭に大衆を起させねばならぬし、又、これまで多く大衆追隨主義的日和見的に闘はれてきた小作料減免闘爭等は、これを今まで出來ないとだとされてゐた天皇、貴族、國家（官公有地）大地主に向けて積極的に計畫的に捲起し、廣汎な大衆闘爭を天皇打倒！土地革命！の闘爭にまで昂めなければならぬのだ。

同志諸君！　そのためにも「赤旗」をこれらの闘爭の中へ持込むことは最も效果的である。即時「赤旗」を持込め！そして闘爭に參加せる廣汎な大衆に我黨の政策を親切に大膽に宣傳せよ！　如何に大きく立派な大衆闘爭でも、若し我々がその中で大衆を思想的政治的に訓練し成長せしめることを怠つたならば、その素晴しい闘爭は、たゞにより高度の闘爭に發展せざるのみかやがて凋落し敗北するであらう。

「赤旗」を大衆の中へ持込むことは我々の勝利の鍵だ！

---

# 「赤旗は農村へ―」

## どん〱入つて行き 闘爭の先頭にたつてゐる

八月頃――赤旗カンパの第一期から第二期にかけて農村に行く赤旗の數は急激に增へた。四月活版にたつた頃にはたつた一部しか入つてゐなかつた部數に今では八部も入つてをり、それを二十八人の農民が讀んでゐる（××村）一つの赤旗を二人か三人が讀み、それを又他の數人に手渡しして讀ませてゐるので、最後には手ずれでボロ〱になり、裏から丁寧に貼りて讀まれてゐる（○○村）だから紙代の納入も非常によい。同志達は食ふや食はずのひどい貧乏で一錢の現金もない時が屢々だが「紙代だけは何を措ても完納する」と責任者の所へ紙代として野菜や米の現物を持つてきたり、夏蠶を賣つた金の中から半ケ月分を前納したりしてゐる（△△村）配布も敏速になつた。交通が極く不便なので同志達は仕事の合間に自轉車を日に三十里も飛ばして配布してゐるのだが、この献身的な努力のお蔭で東京から五十里も離れた山や海邊の讀者に發行日に届くやうになつた（△△村）それで黨中央委員會の闘爭方針なども部落や地區で讀者全部が參加の下に直ちに討議され具體化されて實行されてゐる。讀者の居るところではたとひ一人二人だけであつても讀者會や赤旗友の會を作り定期に會合を開いて赤旗に書いてあることを理解し合ひ、それをこの部落ではどう實行するかを相談したり、讀者の獲得を積極的にやるやうにしてゐるが。（×村）これらの會合は多くの部落では週一回以上開かれ、その成果は組合の活動や反戰、農委運動、部落世話役活動、部落新聞等の活動の上に生かされてゐる（關東、東北、北陸地方）農村の同志達は一樣に云つてゐる「赤旗が入るやうになつてから俺達の闘爭は一段生き〱してきた。黨員を初め全讀者を先頭に大衆は續々と飯米闘爭に土地闘爭に起ち上りつゝある」と。そうだ赤旗が入つてから大衆は急速に目覺めたのだ。これまでよく分らなかつたこと――天皇や戰爭や世の中の事、俺達はどうすれば貧乏から抜け出されるかなどがよく分るやうになつた。ロシア（ソヴエート同盟）支那のことをブル共が何故惡くいふかも又全國の情勢も分つた。そこで農民は猛然闘爭に起つてゐる。例へば××縣××地區では、八・一デーに農村細胞が先頭に立つて行動隊を組織し××の工場地帶へビラの流しこみをやつた。××縣では小作爭議の眞只中に赤旗が持込まれて、闘爭が益々强化し、××縣×○縣では荒狂ふ白テロに抗じて持込まれる赤旗を中心に組織が整備され擴大されてゐる。然したゞ一つ成績の上らぬのは闘爭の通信だ。再三の檄にも拘らず依然として少ない。これでは駄目だ。唯それが責任者になれではなくて讀者全部が通信の責任を負ひどし〱通信せねばならぬ

（編輯局）この記事は讀者からの自由記念通信を纏めたもの投稿者諸君の諒承を乞ふ。

---

# 山陰土地會社に對する 六ケ村四百名の闘爭

## ―地主共官憲と協力して彈壓！

鳥取縣西伯郡宇田川、箕蚊屋、大高、巖、日吉津、大和六ケ村の小作人三百八十三名は山陰土地會社（地主七十五人）に對し昭和五、六年度小作料（一年六十俵）の減免を要求し、六月中旬以來特高課長高村の調停を蹴つて闘つてゐたが、收穫期に地主共の立毛差押計畫を知るや、十月十二日宇田川村稻依の農民は隣村から三十余名の應援を得て未熟稻の共同刈取を斷行して闘爭の火蓋を切つた。狼狽した地主共は官憲と彈壓策をした結果、地主共が立毛動產の差押處分を申請した十三日の深更、特高、教習所、境、溝口、八橋、東京各署巡查百余名を非常召集し特高課長指揮の下に翌日午前五時戰闘的農民五十余名を襲撃して檢束する一方米子正義團のゴロツキ共を手先に一物も殘さず差押へ、この暴虐に奮然反抗せんとした農民をも檢束した。

### 婦人も子供を背負ひ 檢束者奪還デモ

官憲の彈壓に憤激した農民は十七日午前五時百余名の農民は子供を背負つた婦人をも加へ大擧して米子署に殺倒檢束者を還せと要求、檢束者は漸次釋放されてゐる。

---

# 農委運動で 組合の再建に

## ―進む愛媛の農民

全農愛媛縣聯は數度の彈壓と農民組合の協調組合化のため極めて困難な情勢にあつたが、全會同志の執拗な闘爭により長生川支部の農會技師解任要求の闘爭に於ける未組織八十名の動員を初め、石垣支部の小作料永久五割減免闘爭、田氷見支部の土地取上反對闘爭。未組織地越智郡に於ける減免闘爭等々の農委運動を捲起し、協調組合內部へ反對派を結成する等未組織獲得の方針を着々と實踐に移してゐる。

---

# 三重縣下の 農委運動

全農全會三重縣聯一志地區天白支部曾原班は縣下飯米闘爭の先頭を切り村會から百廿圓を獲得し、區有財產問題を通じて新出班を確立、松阪地區雨岸江、川井兩支部は飯米闘爭を通じて再建され、松阪失業者同盟と職を與へろと共同闘爭を闘ひ、飯南地區花岡支部は百三十名の未組織を起上らせて飯米三十俵を獲得

松尾支部も拂下米を獲得し又土木工事を起させた。多氣地區伊勢地區も農委運動に未組織農民を蹶起せしめてモリモリ闘つてゐる。

---

## 即時、北海道水害救援闘爭を起せ！

# 大衆行動の革命化に 警官大增員！

既報、水害凶作に惱む北海道の農民は飯米、仕事、種籾等を要求して天皇（山まらふ會）地主に對し猛烈な大衆闘爭に起ち上つてゐるが、狼狽した官憲は全道から警官を凶作地帶に集めて彈壓に狂奔してゐる。根室、樺別、釧路、本別、帶廣、岩見澤、北見地方は警察部長藤岡が「……農民の氣持は非常に尖銳化してゐる……本道を赤化させては天皇陛下の聖慮（咄！たつた八萬圓と白テロの聖慮！）に對して恐懼に堪へず……目下の所拂下米や義捐金で餓を凌いでゐるが來春二月末から三月初は配給がなくなるので或種の危機時代に入る……」といつてゐる程切迫した情勢にあるので、特高を始め各課長共は救濟そつちのけで何處の農民が最も尖銳化してゐるかを血眼で探つてゐる。そのため長官任上は一、治安維持治安上特に憂慮さる可き地方に警官增員二、救濟運動に赤化の手の伸びざる樣特に查察を嚴重にすることの二項を主要眼目とする所謂「水害凶作恒久對策」を持つて上京したが一方臨時に應急策として警官五十名增員計畫の豫算を請求した。教習所には既に教官部一名を增員し、十月十八日入所する教習生の定員三十五名を五十名に增員し、更に十二月末五十名增募計畫を立てゝゐる。

---

# 「赤旗」百號萬歲！

××縣××村通信員

俺達の村では今十二人の百姓がハタを讀んでゐるぞ。だが半年ばかり前には俺達無學な百姓等はそんなものを讀むものぢやあない、讀まなくともいゝのだ、誰か縣聯あたりのエライ方がよく讀んでゐて、俺達に敎へてくれゝばよいと考へてゐたものだ。だけど何となく俺達は淋しかつた。それが活版になり五日刊になつてから俺達のところにも赤旗が入つてきた。俺達は讀んだ、穴のあく程破れる程讀んだ。縣聯の人達でもいゝ事が書いてある。これを讀んで始めて縣聯の人達のいふことがはつきり分るやうになつた。自然俺達は生き生きとして來た。農委運動もやつた。組合員もドシ〱增へた今では黨の細胞も出來かけてゐる。ハタは俺達のトツカピンになつたのだ。これ迄ハタはエライ人達さへ讀んで居ればいゝのだと思つてゐたのは間違ひで、俺達はみんな讀まなきやならんし、俺達貧乏な百姓こそ、よくよんで闘爭に役立てねばならんのだと考へるやうになつた、讀者も今では十二人になつた。十一月七日迄には二十人に、今年一杯で三十人にはどうしてもして見せる。俺は始めてこの通信を書くのだが、俺達の讀者會ではみんなが通信員となることに決めた。そして自分達の闘爭や、生活等をドン〱通信することになつた。俺達××村の闘爭を長い目で見て居てくれ。全國のみんなに負けずにやるからな。

★赤旗百號萬歲！　五日刊から三日刊へ！

★俺達の指導者日本共產黨の中央委員會萬歲！

---

# 赤旗 十月革命記念

附錄

★十一月七日には出よ街頭へ！
★ソヴエート同盟擁護のため！
★世界の十月の旗の下に！

上　中央はドイツ共產黨の指導者　同志　テールマン

左　ロンドンの反戰デモ

右　モスコー赤色廣場に於けるソヴエート赤軍の分列式

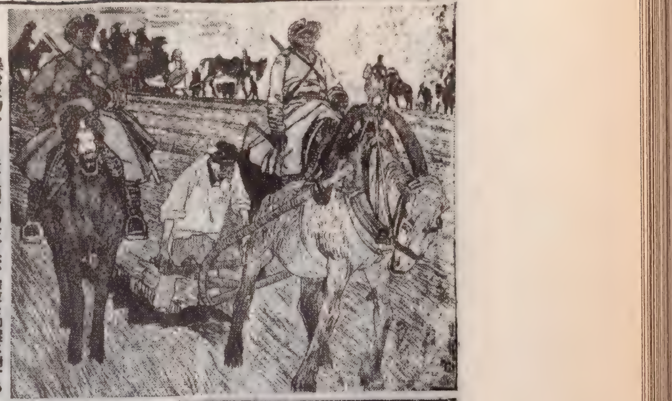
上　一九一九年日本の干涉軍のウラヂオ侵略

左　日本干涉軍に虐殺されたウラヂオ勞働者

ソヴエート同盟を守れ！

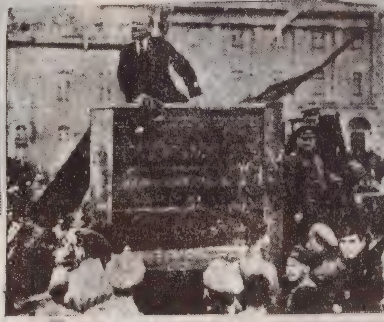
右　アメリカ・ニューヨークの反戰デモ

左　ドイツ・ベルリンの反戰デモ



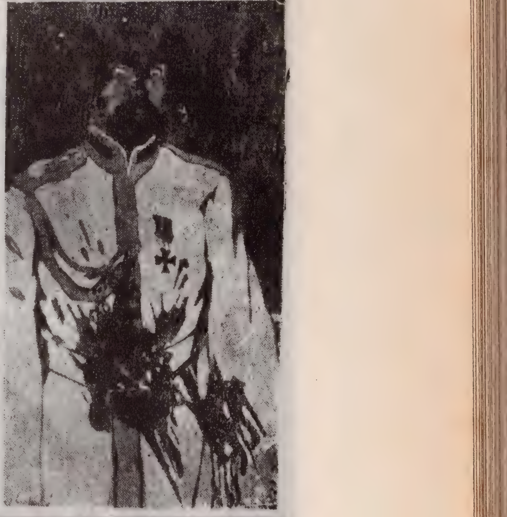
暴虐なツアー（天皇制）の下では、搾取と抑壓に對するどんな反抗も血まみれに打碎かれてゐた、蜂起した農民は看視付きの苦役を强られる。

だがロシアの勞働者農民は遂に一九一七年三月十二日──二月革命によつてツアーを倒した。左は革命軍の捕虜となつた血王ニコラス二世



ボルシエヴイキ（共產黨）の指導者同志レーニンは、四月海外亡命から歸つた。──二月革命はツアーを倒したが、勞働者農民は新たな敵、ブルジョアジーを倒さねばならなかつた。レーニンとその指導下の共產黨とを大衆が益々求めてゐる時に、レーニンは歸つた。

上──革命の報で戰線から歸る兵士の群



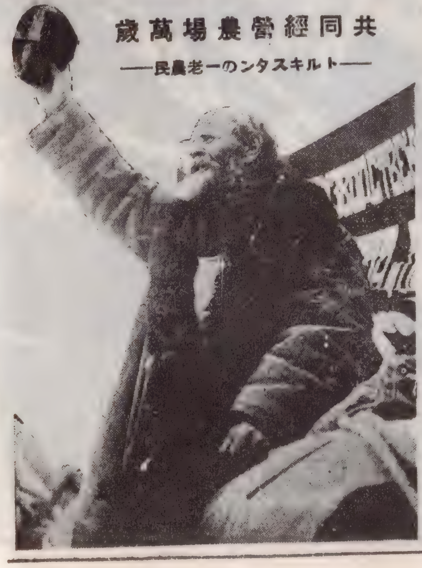
**ツアー** は外國の資本家新聞からも血王ニコラスとよばれてゐた。

## 十月の勝利

ロシアの勞働者農民は遂に勝つた！十一月七日ペトログラードの勞働者兵士は蜂起してブルジョア政府を倒した。圖は政府のあつた冬宮を襲つてゐる所。

右端──地主邸をおそつた農民が證文をやき祝宴を行つてゐる所

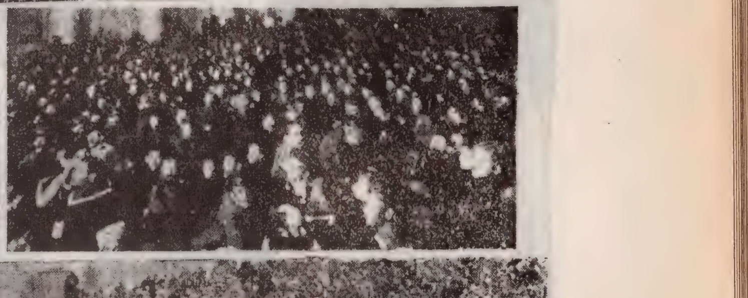
右──すべての權力をソヴエートへ！ペトログラード勞働者のデモ



## 共同經營農場萬歲

──トルキスタンの一老農民──

右──エレクトロクラフト工場の勞働者衛兵



右上──ペトログラード兵士水兵代表者會議（一九一七年三月）

右下──勞働者農民の政府樹立第一回全露勞農兵代表者會議──ソヴエート大會──（同）

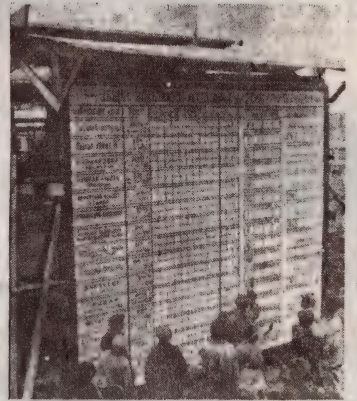
---

左──一家そろつて休日を公園にあそぶ勞働者、

上──ソヴエート同盟を守れ！勞働者は國防にも最も積極的に參加する、圖は勞働者の武裝軍

右──勞働者の實習時間

## ソヴエート同盟のあるじは今や解放された勞働者農民ばかりだ！



上端──金屬勞働者、突擊隊の指導者

上──共產青年同盟の突擊隊婦人指導者

右──ドニエプロストロイの青年勞働者

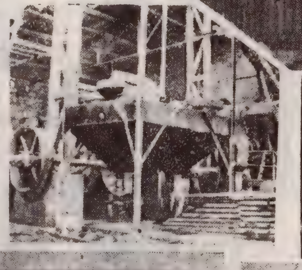
右──自分らが國のあるじだといふ自覺の上に大衆の社會主義建設への熱意は益々增大してゐる、圖は社會主義競爭の成績表を見てゐる勞働者

上──モスコーの勞働者住宅

右──工場から高等工業學校へ派遣された勞働者

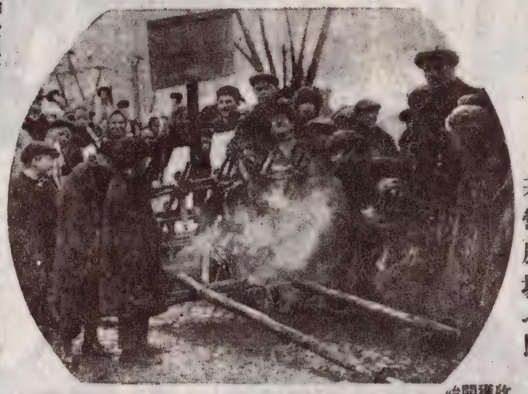
左──チェリアビンスクの大トラクター工場

下──肥料も大規模の化學工場でつくられて農村へ向ふ



左──收穫された穀類は大倉庫の中に貯藏される、圖はハルコフの穀物倉庫

## 農民は古い農具を燒いて共營農場へ!!

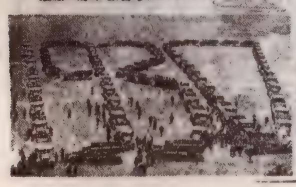


ЛИКВИДИРУЕМ КУЛАКА как КЛАСС.

耕作へ出發！

トラクターは進む

收穫開始



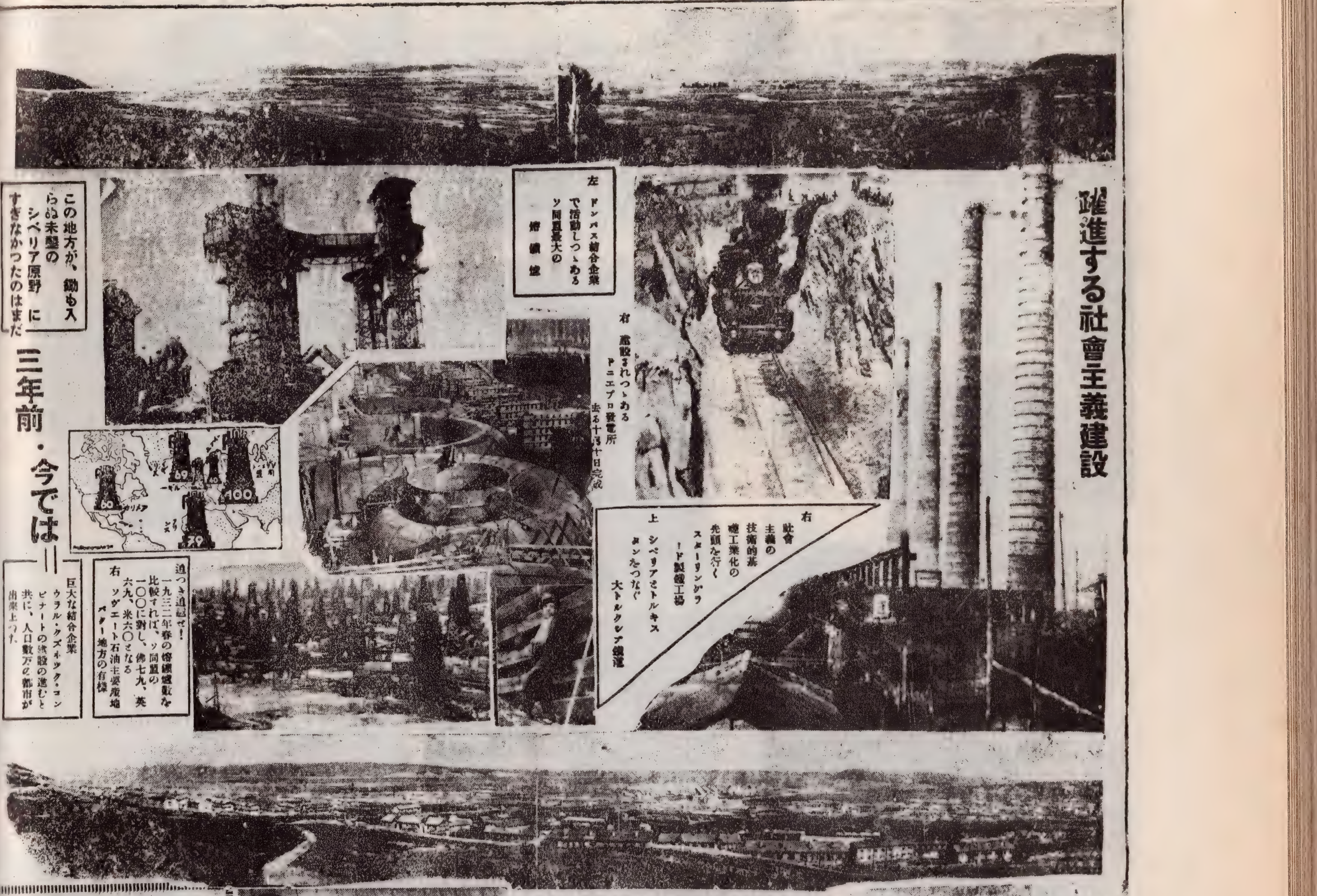
スコーから自動車隊の出發

ひるやすみ

コンバイン 刈入結束機）

運搬

# 躍進する社會主義建設



この地方が、鍬も入らぬ未墾のシベリア原野にすぎなかつたのはまだ

## 三年前・今では＝

巨大な結合企業ウラル・クズネツク・コンビナートの建設の進むと共に、人口數万の都市が出來上つた

左　ドンバス結合企業で活動しつゝあるソ同盟最大の熔鑛爐

右　建設されつゝあるドニエプロ發電所　去る十月十日完成

右　社會主義の技術的基礎工業化の先頭を行くスターリングラード製鐵工場

上　シベリアとトルキスタンをつなぐ大トルクシブ鐵道

追つき追越せ！　一九三二年春の熔鑛爐數を比較すれば、ソ同盟の一〇〇に對し、佛七九、英六九、米六〇となる

右　ソヴエート石油主要產地バクー地方の有樣

## 第一次五ヶ年計畫から第二次五ヶ年計畫へ！

### ―無階級社會の實現を目指して―

一九二八年十月から着手された第一次五ヶ年計畫は、今年一杯、丁度四年と三ヶ月間に完成される。五ヶ年計畫は四ヶ年でなしとげられるのだ今年のはじめに開かれたソヴエート同盟共產黨第十七回會議、五ヶ年計畫の四ヶ年完成といふ確實な見透しを得て第二次五ヶ年計畫を立案するためのテーゼを作成した。

第一次五ヶ年計畫は社會主義の勝利の基礎たる工業化政策、重工業の發展を實現し、社會主義的大機械工業を創り出した。農業でも共營化や國營農場の發展、機械技術の採用の結果、ソ同盟は世界最大規模の農業國となつた。かうして農村の資本主義の根が最後的に打碎かれ、都市に於ても農村に於ても、社會主義の勝利が決定された。

第二次五ヶ年計畫は、第一次五ヶ年計畫のこの巨大な成果の上に立てられてゐる。

第二次計畫の根本的政治的任務に就て黨會議のテーゼはかう云つてゐる

それは『資本主義的分子を

して一般に階級といふものを全くなくすこと、階級の差別や搾取を生み出す樣な原因をなくすこと、經濟や人間の心持の中にかくれてゐる資本主義の殘りかすをなくすこと、國民を、階級のない社會主義の社會を自分から進んで建設する人間に變へることだ。

ソ同盟は階級のない社會へ進んでゐるのだ。

ソヴエート赤軍だけが眞に自己の祖國を守るための軍隊、干涉を斥ける平和の軍隊だ。それは又社會主義の建設者でもある

ソヴエート同盟はツアーのすべての被壓迫民族を解放したゞけでなく彼らを社會主義の途へ積極的にひき入れてゐる。これらの民族領域にも新建設が起り社會主義への文化的發展が進んでゐる

左　はじめて汽車にのつたカザクスンの農夫たち

右　モスコーの勞働者　スポーツマン

左　療養所で休養するトルキスメンの農民

右　―昔は浮浪兒だつた子供も國の手でかうして……

シベリアからイギリス海峽まで赤軍こそは最强の兵　赤軍兵士のうた―

下　トラクターの運轉を習ふ赤軍兵士

★われらの若き兵士プロレタリアの

左　ピオニールの集會

上　困難の現れた所には必ず赤軍の援助がある。赤軍は建設の味方だ。

---

月六回
赤旗
國際共產黨日本支部
日本共產黨中央機關紙
【定價一部金三錢】

# 宣言

**全國の勞働者農民兵士諸君！　全人民大衆諸君！**

日本帝國主義のソヴエート同盟攻擊の火蓋がまさに切つて落されやうとし、戰爭の砲火が再び世界を蔽はうとしてゐる歷史的瞬間に我々はソヴエート同盟及び世界の勤勞大衆と共にロシア革命十五週年を茲に迎へる。

勝利と幸福と發展の社會主義建設は去る十月十日落成式を擧行した世界最大の發電所ドニエプロ大堰の完成を以て第一次の劃期的事業のすべてを成功的に完了した。「失業のない國」「勞働者勤勞人民が最大限の政治的權利と自由を享有する國」は特に鋭く勤勞者の眼前に浮び上りロンドン、シカゴ、東京の幾百萬の飢餓行進者、示威者、爭議者の前に燦然たる光を投げてゐる。

**全國の勞働者農民兵士諸君！　全人民大衆諸君！**

ボルシェヴイキに指導されたロシヤ・プロレタリアートが皇帝、資本家地主の權力を仆し、革命に勝利する直前には飢餓と壓制と虐殺の戰爭政策が廣いロシアの全人民を苦しめてゐた。我々はいま「神聖なる」天皇、資本家地主の權力の下に、同樣のより激烈な搾取と抑壓の戰爭政策の中に置かれてゐる。都市に農村にストライキ爭議はます〳〵頻繁に深刻となり、飢えた大衆の大衆行動は燃上つてゐる農林省の欺瞞的調査ですら小作爭議の件數の激增と手段の尖銳さは從來の記錄破りであると報告してゐる。これと共に「銀行ギャング」事件「帝都不安」等を口實に警察的天皇制の抑壓機關は未聞の程度に强化されてゐる。東京だけでも一千名、その他全國的に警官の大增員が行はれ、完全な軍事的訓練と統制の下に武裝警官隊が續々と編成されてゐる。企業內特に軍需品企業內勞働者は狂氣じみた監視下に置かれ、陸軍十條火工廠の如く機關銃の前で作業させられ大演習下の大阪地方では壯丁のまゝ數十人數百人を職場から引致してゐる。

共產主義者に對する死刑の求刑、無期懲役、通計七七七年餘り重懲役の判決はまさに彼等の抑壓の結び目である。滿洲の軍事行動はます〳〵ソヴエート國境に接近し集中されてゐる。滿洲里事件を契機として日本軍隊は大興安嶺を越えてホロンバイルの重要戰略地點を占領しようとしてゐる。こゝから國境まで一路平野だ。不侵略條約協定の如きは日本帝國主義によつてもつとも破廉恥な駈引のオシヤベりに利用されてゐる。戰線の擴大增兵と軍事施設の强行の中に、人知れず寡婦と孤兒がどん〳〵出來てゐる。

**全國の勞働者農民兵士諸君！**
**全人民大衆諸君！**

共產主義者は天皇制のかゝる政策は斷乎として反對し、米と土地と自由の爲のソヴエート政府樹立の爲の人民革命の遂行の爲の先頭に立つてゐる。

これは彼等が、狂暴な抑壓投獄を以て、共產主義者の肉體を破壞し、黨の「壞滅」を宣傳し、また種々の荒唐無稽のデマを放つて大衆から引き離さうとどんなに試みても曲げることの出來ない事實である。共產主義者は自らは酒池肉林に醉ひつゝ民衆に「自力更生」を强いてゐる彼れ齋藤政府の如きことはないし自らの榮達と金を望みつゝ「人民の選良」を述べたてる代議士共でもない。そして共產主義者は一度も官憲と膝を組んでストライキの賣り込み的「解決」をやつたこともないし、天皇資本家地主からジュネーブに派遣された彼れ鈴文の如き社會帝國主義者を陣營に持たない。天皇主義的反動は勿論、社大黨を初めとする大小の社會ファシストは軍事豫算に贊成しソヴエート同盟攻擊の先頭に立ち「非常時協調主義」を看板にすべての勞働者組織を支配階級の搾取と戰爭政策の公然たる支柱に變じさせようとしてゐる。

**全國の勞働者農民兵士諸君！**
**全人民大衆諸君！**

諸君はただ共產主義者の革命的鬪爭旗下に鬪つてのみ堪え難い苦痛と無權利から解放されることが出來る。十一月七日の當日は東京市電一萬三千の勞働者を初め大演習下の關西から水害と凶作の北海道に至るまで共產黨のスローガンの下に全一日を街頭示威とスト、サボを以て鬪ひ、ソ同盟及び世界の勤勞大衆との階級的連帶を示せ！　十一月七日を我等の十月革命のために鬪へ！

無期、重刑の判決と檢事の死刑控訴反對！

すべての政治犯人の即時釋放！　ソヴエート同盟を守れ！

中國の完全なる獨立と滿洲を含む全土からの即時撤兵

帝國主義戰爭反對！

「世界の十月」とプロレタリアの世界獨裁萬歲！

一九三二年十一月五日

## 即時釋放の大衆行動に起て！

### 同志佐野、市川、鍋山、三田村に對する無期懲役、百七十七名の同志に對する通計七百七十七年餘（平均四ケ年半）の重懲役を與へた判決を取消せ！

二十九日の判決は、人民革命の指導者、日本共產黨と、その旗の下に天皇、資本家地主の搾取と抑壓と戰爭政策に反對し、限りない苦痛と飢餓から解放されようとする全勞働者農民勤勞大衆に對する天皇制支配階級の露骨な挑戰である。

この挑戰に對して有効な逆襲を組織することに成功しなかつたならば、勞働者とその死活の鬪爭に對する抑壓は幾層倍も强化され、虐殺戰爭は易々と遂行され、そしてあらゆる貧困と搾取の源泉たる天皇制の支配は尙ほ安泰であるだらう。

全勞働者農民兵士諸君！　斷乎として判決に反對し、その取消しと即時釋放の大衆行動に立て！　すべての勞働人民に於ける天皇權力に對する反感と反抗の上に判決取消の政治的大衆的ストライキ、デモンストレーションを組織せよ！

## 同志岩田義道虐殺さる

### 三十日來の彈壓に就て檄す

**全勞働者及び大衆諸君！**

十月三十日以來、警視廳は關東地方に於て我黨に向つて襲擊を開始し、その爲、今日まで判明した限りに於て、同志岩田外數名の同志を奪はれ、更に數百名の檢擧が引續き行はれ、同志達は警視廳その他の監房に慘虐な拷問と鬪つてゐる。

同志岩田は三十日早朝、ピストル防彈着で武裝した數百名の警官に襲擊され、極力之と鬪ひ、遂に捕はれた。同志岩田は警察病院に入れられ三日午前零時三十分、彼らの手によつて虐殺されるに至つた。警視廳は白々しくも、極力抵抗したので手錠をはめて連行したが、それでも尙抵抗した爲に肺結核が極度に昂進し、又脚氣衝心して喀血して死んだのだと稱してゐる。奴等は四日、死體を帝大病院病理學教室に送り、しめし合はせて後日の證跡を煙滅する爲に解剖に附した。だが同志岩田の死體は胸部、足部にひどい打撲傷をうけ、多量の內部出血あり、脚氣衝心の痕跡は全くないのである。

**全黨員及び大衆諸君！**

天皇政府は百七十七名の同志に通計七百七十七年餘の重懲役を判決したばかりの手で又、同志上田茂樹その他十數名の同志を虐殺した手で、又もや同志岩田義道を虐殺した。

天皇政府は、人民保護に名をかり、治安維持と稱して、勤勞大衆の全生活に戒嚴令下の如き壓迫を加へるばかりではなく、勤勞大衆の先頭に鬪ふ共產主義者を警察の手で虐殺してゐるのだ。警視廳內、警察署內は、公然たる拷問と虐殺の場所となり、法治外の場所となつてゐるのだ、彼等は今まで彼等がやつてきた凡ゆる虐殺と拷問を知らぬで通してきてゐる。同志上田の行衞などは全く知らぬと白をきつてゐる。今又、同志岩田の虐殺をも天皇の警察のやつた行爲なるが故に、平然としてうやむやの裡に葬り去らうとしてゐる。天皇の裁判所、天皇の警察、天皇の憲兵隊は何をやつてもいゝのだ。公然と人殺しをやり、公然と之を默殺していゝのだ！　警視廳、警察署のみは、公然たる人殺しの場所として許されてゐるのだ。全政府の機關は之を默認し、支持し、之に協力してゐるのだ。

**同志諸君！**

かくの如き暴行を許しては置けない。即時工場、農村、長屋に大衆的集會を開いて、同志岩田義道の虐殺の眞相の公表の要求をもつて警視廳へ押しかけよ。同志岩田の死體を彼らの手ではなく、我らの手によつて守り、彼らがなした犯行を我らの眼によつて全民衆の眼によつて見るために、大衆的に通夜に參加し、同志岩田の遺骸を勤勞大衆の示威によつて迎へ守れ！

更に警視廳、警察署內に捕はれてゐる他の多くの同志も亦、同志岩田を殺した同じ彼らの手で、さいなまれてゐる。他の同志も亦、同志岩田を殺した彼等の掌中にあるのだ！

即時集會を開き隊伍を整へて警視廳に押しよせ、他の同志の逮捕に抗議し、即時釋放を要求せよ！

**全黨員及び全大衆諸君！**

我黨は三十日來の檢擧に依つて、組織の一部を破壞された。然し黨は嚴として微動だもしてゐない。彼ら及びブルジョア新聞が彈壓の報導の度に、數十度繰返へした「黨壞滅」のデマにも拘らず、我黨が益々擴大强化の道を進んできた事と同然だ。

我黨はかくの如き支配階級の虐殺等にも敢然として勤勞大衆の爲に鬪ひ、工場、經營、農村、大衆の中へ行つて、かくの如き天皇政府に苦しめられる勤勞大衆解放の爲に鬪ふのだ。我黨員は今日こそ鐵則に從つた我黨の非合法的規律を嚴守して、確乎たる確信を抱いて、大衆の中へ行き、大衆的鬪爭の擴大に全黨の精力を集中し、この彈壓に逆襲しなければならぬ。

**全黨員諸君！**

一瞬一刻も活動を停止してはならぬ。部署につけ！　そして虐殺された同志等に誓つて、非合法的規律と組織を守り大衆の鬪爭の先頭に立て！

十一月五日

日本共產黨中央委員會

## 大演習迫る

### 天皇、皇族を始め軍部幕僚續々と關西へ！

### 反對鬪爭を一段と强化せよ！

來るべき大演習の決定的特徴は天皇、皇族が中心になつて指揮してゐると云ふ點である。閑院宮は數十年來なかつた皇族の參謀長の役割を引き受け、すでに先月から出かけて居り、天皇は何年の名代をさしむけることを止めて自ら關西で指揮する。それは引き續いて開始される帝國主義的大虐殺戰爭が天皇資本家地主の發意によつてなされるものだと云ふことを公然と表示するものであり、同時に彼等はこの戰爭に於て天皇制支配を賭してゐることを示してゐる。何故ならば、我々が戰爭を阻止し、戰爭を敗北させることが出來たならば、それは天皇の敗北であり、勞働者農民兵士の勝利である。勞働者農民の政府を樹立することが出來るのだ。

關西地方並に全國の同志諸君！　勞働者農民兵士諸君！　大演習反對鬪爭を一段と强化せよ！

## 社會主義建設の滅びざる紀念塔　大ドニエプロ發電所完成

### 開始式當日の詳報

第一次五ケ年計畫中の最大事業たる世界最大のドニエプロストロイ發電所は、ソヴエート同盟の全勤勞大衆の英雄的努力によつて、世界の勤勞大衆の注目の中に完成し、既報の如く十月十日その開始式を擧げた。ドニエプロ發電所の完成は、ソ同盟の工業化の偉大な成功、レーニンのスローガン「共產主義はプロレタリア獨裁プラス全國の電化である」への決定的前進であり、同時にまた世界革命の陣營の新たな勝利である。それはソ同盟の社會主義建設の歷史、世界共產主義樹立のための鬪爭の歷史の上に、不滅の記念塔として永遠に記錄されるであらう。

此の日ドニエプロストロイ市は全戶悉く裝飾され、街頭は晩から勞働者のデモの大群で埋められた。午前十一時ソ同盟各地からの勞働者代表數千が式場に現はれ、ソ同盟中央執行委員會議長同志カリーニン、ソ同盟最高經濟會議長同志オルジョニキーゼ、ウクライナ地方黨委員會書記同志コシオル、ウクライナ人民委員會議長同志チュバリ等の代表は勤勞大衆の嵐の樣な歡呼の聲と、全市に轟き渡る工場のサイレンの響と共に迎へられた。やがてドニエプロ發電所建設委員長同志ワシリ・ミハイロフ起つて開會の辭を述べ、完成した該發電所を正式に政府の管理に移すべき事を宣した。

（寫眞は完成せる大ドニエプロ發電所）

## レーニン・ドニエプロ發電所と命名

### ―同志カリーニンの祝辭

次でソ同盟中央執行委員會議長、同志カリーニンが立つて挨拶し、今後このドニエプロ發電所を電化計畫の創始者同志レーニンの名に因んでレーニン、ドニエプロ發電所と呼ぶとのべ、この建設に參加した優秀勞働者と技師に對してレーニン勳章、勞働赤旗章を授與するとの中央執行委員會の決定を朗讀した。次に重工業人民委員部々長同志オルジョニキツゼが演說して社會主義建設のやむことのない發展をのべた。

尙此の日同地帶にある鋼鐵試驗所の十噸電氣鋼溶鑛爐は午後四時初めて高級鋼の產出に成功し、ドニエプロ工業コムビナート（結合工場）建設の第一歩を刻して、此の輝ける日を記念した。

★　★　★

### 強制調停反對の
### ゼネ・ストを起せ！
## 市電勞働者を先頭に
### 全勞働者はストライキ
### 壓殺反對のストに起て！

強制調停は、全く一萬二千の從業員からは暗黒裡に彈壓を行ふ警視廳の中で行はれてゐる。彼らが何を議し、何を話し合つてゐるか、それは全くわからない。市電從業員はその間も何もしないでぢつとしてゐれば、好い結果でも出てくるのだらうか。さうではない。必ず、強制調停委員會は二千人首切と賞與手當の削減を諸君に押しつけるのだ。この事は大地を打つ槌が外れても外れつこない。

市電當局は、その間に既に青山車庫で、廣尾車庫で、五十名四十名と首切り、勞働時間を三十分から一時間半迄延長してゐるではないか。

我々は強制調停中何もしないでゐなければならぬ何一つの理由もないのだ。

柳島車庫では出勤停止に對して車庫大會を開いて之を取消させ、青山では首切反對時間延長反對のサボを開始してゐる。全車庫は、このサボと同じ鬪爭を起し、全線のサボ全線のストへと起たねばならぬ。その爲に、東交組合の中央鬪爭委員會ではなく全大衆の全鬪爭委員會を作らねばならぬ。廣尾青山三田等に作られた大衆的鬪爭委員會は東交組合内の組織ではなく、車庫大衆のものであり、之を基礎にして全市的な鬪爭委員會を至急作つて再び鬪爭を激化せねばならぬ。

強制調停といふ。スト壓殺法に對しては、市電のみならず、大衆的な應援鬪爭委員會が率先して、反對の鬪爭に全市全工場の勞働者を立たせねばならぬ。

各工場勞働者は各工場に要求を提出して市電との共同の鬪爭に起て！

ストライキ壓殺の強制調停反對のストに起て！

## 市電の兄弟をストに起たせろ！

### 全國に起る勞働者農民の
### 市電スト應援の鬪爭

東京市電の兄弟の鬪爭はグラ幹と市電當局及び天皇の官憲共の三ツ巴の策動によつて強制調停に引かけられたゝき潰されやうとしてゐるが、これに憤激した。東京全市の勞働者は江東・地區の化學勞働者が去る十月廿六日と廿八日の二回に亘り大擧して柳島車庫を訪れ、強制調停をフンサイしてストをやれと激勵したのを手始めに、交通、金屬、土建、出版、通信等の勞働者はそれぞれ集會を開き強制調停をけつて市電の兄弟をストに起ち上らせるために、スト應援鬪爭を大衆的に捲起してゐる。だがそれは東京ばかりではない。横濱市電の兄弟は同じくスト激發の準備で、又大阪の鬪爭市電、バスの勞働者は全協の指導の下に應援鬪爭委員會を作り、更に又農村では千葉、茨城、埼玉等を初め全國の農民が農業全國會議の指導の下にそれ／＼應援鬪爭に起ち上つてゐる。

全國の勞働者諸君！

この憎むべき奴等の強制調停の陰謀に對し革命的な市電の兄弟は百名に上る同志の逮捕にも拘らずその正體を暴露し、俺達の生活を最後まで守るためには一萬二千の團結によるストライキ以外にないことを說明し、斷乎として強制調停反對！暴壓反對！即時ストへ！と鬪爭を續けてゐる。だが今後の場合で明らかなやうに、市電の兄弟をストに起たせて勝たせるためには、俺達全國の勞働者農民がもつと／＼積極的に大衆的に應援して奴等を叩きのめさなければ駄目だ。同志諸君！市電ストは終つたのではない。工場農村で應援鬪爭を猛烈に捲起し強制調停を叩き潰して市電の兄弟をストに起たせろ！

### 市電鬪爭の爲の
### 全協の躍進的活動

全協日會では、特に東京地方に於ける市電のスト應援鬪爭を、大工場重要工場を中心とする大衆鬪爭への捲起の活動と結びつけて起してゐる。各地區は突擊隊を作り全本部の直接の指導で、一ヶ月目標工場である××、×××職工××製作所×××に活動を集中し、これらの工場中心とする大衆的應援鬪爭を組織するために、他方三田、柳島、兩車庫を目標にストを決行せしむるためアヂプロ活動を精力的にやつてゐる。

### 斷乎要求貫徹のために
### 天津市電勞働者
### ストを持續

去る十月廿日以來鬪はれて來た天津市電及び電燈勞働者ストライキは、勞働者の昂まる鬪爭決意と見事な結束とを示して、今尚勇敢に繼續されてゐる。勞働者の側には充分三ヶ月間ストを繼續し得る財政的準備がある。

黄色組合と土着資本家團體たる△△救濟會とは、外人經營のこの企業に於けるストライキを彼らの商業的利益に利用せんため、經營者との裏切的妥協を準備してゐる。

全市ゼネストへ

だが中國全國總工會（中國の革命的全國組合）天津支部は此鬪爭を、裏切的指導者を排除して獨自に指導しようと努め、黄色組合内の反對派活動を更に激しく行つてゐる。ストライキは總工會の活動により天津の日本人經營紡績工場にも及んで連帶のゼネストは全市に起らうとしてゐる。

## 戰爭準備と勞働者

### 機關銃を据え付け
### 銃口を勞働者に向く
### 十條の陸軍火工廠

東京十條の陸軍造兵廠の火工廠では先月來工場に重機關銃二臺、輕機關銃六臺、を据えつけ、その銃口を就業中の勞働者に向け、いつでも發砲できるばかりにし、いつも憲兵が附近にをつて勞働者を睨み廻つてゐる。

この工場では戰爭以來盛んに火藥、爆彈を製造し、男工千餘人、女工七百餘人もゐる陸軍の火藥製造の一番大事な工場なので、陸軍の奴らは勞働者を極度に搾取する丈では足らず、一層ひどい條件で奴隷化さうとしてゐるので勞働者の蹶起をおそれ敵として勞働者を扱つてゐるのだ。

之には十何年と働いてきた熟練勞働者[illegible]、極度に憤慨してゐる。

然も既報の様なラヂオ體操丈で足らず、一週二度男女共に全職工を集めて廣場で銃の擊ち方や軍事教練を行ひ、婦人にも重い鐵棒を振り廻さしてゐる。

皆んなで集り機關銃の撤回を要求し、撤回しなければ仕事をしないと抗議せよ！

### 戰爭準備と獨占に
### 三大製紙合同
### 十三工場閉鎖二萬人首切

我國洋紙生産高の九割、パルプ生産の全部を占めてゐる王子、富士、樺太工の三大製紙會社は合同した。これは激しい競爭で生ずる紙價の下落を互に喰ひとめ、高い獨占價格を維持し、強力な獨占の力で首切賃下勞働強化を易々とやり、更に人絹パルプの大量的生産をやるためだ。この人絹・パルプは今の戰爭に缺く事の出來ない強力な無煙火藥の原料であり、合同は戰爭準備の軍事的編成だ。

合同の結果、資本家側は王子、富士、樺太工三十八工場のうち、成績不良の十三工場を閉鎖し、二萬人餘の勞働者の首切りを準備し、廣範圍に亙る賃下を計畫してゐる。

更に三社以外の日本紙業・三菱、北越、下野、日本製紙等大中小製紙工場はいやでも應でもそこから高いパルプを仕入れねばならずその場合は[illegible]に首切、賃下、工場閉鎖が全體的に計畫されつゝある。

★合併による首切賃下工場閉鎖に反對せよ！

### 大東京のお陰で
### 郵便局勞働强化

郵便關係の通信の兄弟は最近出征者を初めとして定員が減少すれば、その儘、殘つた人員丈に定員數を減らされ勞働強化されてゐる所へ、今度の市域擴張大東京のお陰で尙一層これがひどくなるのだ。

新設の局の從業員は全部新しくしないで現在の各局から人を分ける計畫だから定員數は減る上に市内區分が煩雜になるから從來以上の勞働强化だ。どこの局でも今この噂で持ち切つてゐる。

### 全協日化
### 紙業對策委員
### 會を組織

三大製紙會社合同による十三工場閉鎖、二萬人の首切、更に全國製紙勞働者に對する攻擊に對し、全協日化は直ちに本部に紙業對策委員會を作り、職業別新聞、製紙勞働者にをして製紙勞働者の廣汎な大衆的鬪爭を激發させる宣傳煽動活動を開始した。

### 日本化工、從業員の
### 寫眞を集む
### 寫眞代勞働者持で

ガスマスク製造工場の日本化工では、全勞働者六百人全部の履歷書の提出を命令したが誰も應ずるものがなかつたので、今度は全部に寫眞をとらせて一枚は會社へ、一枚は警察憲兵隊へ送る事にし、しかもこの寫眞代九十錢を勞働者に出させるといふひどい事を平氣でやつてゐる。一日五十錢か四十五錢の賃銀を二日分取上げるのだ。

寫眞を出す事を拒絕しろ！

どうしても要るなら會社で費用を出せ！

### 海軍省御用工場
### 藤永田造船スト決行

大阪の海軍省御用工場藤永田造船所の千三百名の從業員は定期昇給期の九月に會社が一文の昇給もやらぬので、物價は上り益々生活に困つて來たので遂に工場中最も重要な電氣熔接部の全員二十五名は去る二十九日「賃銀二圓八十錢以下四割、一圓八十錢以上二割即時値上げしろ！」等の要求を會社側につきつけたが當局では、海軍省から反ツ致艦のための造船の注文を澤山受け、非常に儲けてゐるのに「今不況だからとても昇給出來ぬ」と不誠意な回答しか與へぬので、翌三十日より斷乎ストを決行し、他の從業員にもすぐストへ入れと呼びかけようとしてゐる。會社では現在驅逐艦一隻水雷艇一隻の建造及修理を急いでゐるので非常に狼狽し、警察と協力して切り崩しと彈壓に躍起になつてゐる。

★　★　★　★

### 新館移轉—馘首を控へ
### 軍事郵便激增の中央郵便局
### 一日少くも十ケ行囊

中央郵便局には特に戰爭が始まつてから軍事郵便物が激增し一日少くも十乃至十五行囊位はある。郵便物があれば休憩時間もあつたものではない、規定の就業時間も名目丈で何時間でも強制居殘りで間に合はせられる。

その上今年末か來春新館に移轉するがこゝは東京驛から直接レールを引込んで運搬しエレベーターで昇降する、といふ工合に全部機械設備だから當然局員馘首が見舞ふのだ。例年の區分競技も是に結び付いて勞働强化を强制し勞働者を高めて餘つた人間を馘首しよう手段なのだ。

かうして市電の兄弟が今面してゐる資本家の攻擊が通信の兄弟にも間近に迫つてゐるのだ。

### 多摩川一帶に
### 失反鬪爭激發

（通信員）府下多摩川村の失業者達は全協土建の指導下に「仕事を出せ」「拂下米を支給しろ」と前後數十回に亙つて紹介所、方面委員宅へ押しかけて要求し、米、飯代、衣類等を獲得したが、これに勢揃された多摩川村全體の日鮮失業者は堅く結束して失反鬪爭に蹶起し、土建の指導下に失業者委員會が結成されようとしてゐる。

### 二子村で米配給費
### 二萬餘圓獲得

二子村の日鮮失業者約五十名は九月廿五日村役場へ押しかけ「直ぐ救濟事業を起してくれ」「それまで拂下米無料で全失業者へ支給しろ」と要求し、當局の「大東京になつたらすぐ仕事を出すからそれまで待て與れ」との回答に、「それまで喰はずに待つてられるか」と斷然ヘタリ込んで頑張つたので、遂に村の救濟金二萬圓を米配給費に獲得した。

### 三百名の
### 新登錄獲得

九月下旬吉田、下ノ手、奥澤等の失業者五十名は世田ケ谷紹介所へ、砧村では二十二名村役場へ、丸子中原では數十名町役場へ夫々押しかけ、三百名の新登錄を獲得した。

### 失業救濟工事
### 軍用道路
### 十三時間タツタ六十五錢

（通信員）群馬から長野へ通ずる碓氷峠國道改修工事を内務省が農村救濟事業の名目で八月起工したが、その實これは軍用道路で、直接工兵がやつて來て岩石の爆破作業をやつてゐる。こゝには約二百人働いてゐるが、戰爭準備の工事丈に採用が非常に嚴しくストライキ經驗のある者、監督に顏を知られてゐる者は一人も使はず、地元の純朴な農民のみ採用し、僅か六十五錢の賃銀で十三時間も無茶苦茶に働かせてゐる。

おとなしい農民達もあまりに酷い勞働に堪えかね、賃銀値上げしろと事務所へ押しかけるなど、全協土建の指導でストに蹶起せんとしてゐる。

---

### 全道に捲起る大衆行動を
## 更に躍進させよ！
### 北海道救援鬪爭を起せ！

自然發生的に鬪爭に起ち上つた北海道の農民は鬪爭の激化につれて益々政治的に目覺めてきた。曾つての個人的な地主富農に對する飯米貸借の嘆願は今では大衆的な飯米獲得鬪爭に成長してゐる。「天子樣のために」戰爭へ働き手を奪はれた出征兵士の家族の川には戰爭に對する疑惑と動搖が根強く起つてゐる。戰爭反對の思想の侵透と地主、資本家、官憲に對する大衆の鬪爭への蹶起は既報の如く警察部長藤岡をして「來年三月頃は或る種の危機時代が現出するだらう」と叫ばしめ未曾有の白テロさへ準備させてゐる！

全黨員、革命的勞働者農民諸君！直ちに活動を始め工場、職場、部落に公然と北海道水害救援鬪爭委員會を作れ！そして諸君の工場、部落で救援のために、勞働強化反對！待遇改善！小作料減免！借金稅金等の鬪爭を積極的に捲起し、食糧、衣服、救援金及び慰問を兼ねた救援文、諸君の代表を送れ！かくすれば北海道農民の革命的大衆行動は更に一層躍進し、この大衆行動は又た全國の勞働者農民の鬪爭となるであらう。

### 大衆鬪爭の先頭に起つ
### 全農全國會議派

日和見的態度を捨て、全會に加盟した全農北海道聯合會は凄じい意氣込で水害地における鬪爭の先頭に起つてゐる。上川地區[illegible]支部は八部落約二百五十名の農民を鬪爭に引入れ、劍淵支部は村會への大衆動員によつて[illegible]權を獲得し、士別村では五十名の農民が村會に殺到して十月分の飯米即時配給を要求した。北見地區を網走消費組合と共同して「北見地方米よこせ會」を組織し、勞働者との共同鬪爭を捲起し、津別村では三百名の農民が起上つた。十勝地區は音更村で消費組合との共同鬪爭を起してゐる。中士幌にも鬪爭が爆發した。

空知地區長沼では千三百名が被害者大會を開いて生活擁護の鬪爭に、江部、乙度の農民も飯米鬪爭に蹶起した。

更に十勝地區河西支部の組合員は、小作料減免要求の「會」を組織し、小作二百四十戸の未組織を目指し、河西村五千町歩の砂糖大根農場を經營する北海道製糖に對し畑作賃全免の鬪爭に起ち上つた。

### 南瓜辨當で
### 五里の道
### を役場へ！

空知支廳内でも被害甚大の岩見澤町は食糧缺乏せるもの全農家の七割千五百戸に達してゐるが、十月廿四日幌向部落の農民六十余名は南瓜馬鈴薯の辨當で五里の道を役場に押しかけ、「田畑は砂利ばかりの荒廢地だ。早く救濟事業を起して俺達を餓死から救へ！」と要求した。

### 政府米を
### 無保證で貸せ！

美深町の農民百餘名は去る十月廿一日の町會が、十月からの小作人への政府米貸付は地主と向ふ三十年の小作契約を結び、既[illegible]農事實行組合員の連帶保證が無ければ駄目だと決議したのを知るや、翌廿二日町役場へ殺到「斯る規定は地主、實行組合に小作人の生殺與奪の權を與へ、小作人を農奴化するものだ。政府米は無保證で貸付けろ！」と要求し助役の欺瞞策をけつて議事室を占領、要求貫徹まで歸らぬと頑張つてゐる。

### 收穫皆無者の
### 全部が貧農

北海道廳の調査によると要救濟戸數八萬三千九百五十二戸の中、收穫皆無のもの二萬二百五十一戸で、これらの農家を戸數割で分類すれば全然戸數割の賦課なきもの千八百九十三戸、平均戸數割賦課額の五分の一以下六千五百卅三戸、三分の一以下五千九百六十五戸、二分の一以下五千八百六十六戸で、收穫皆無者の殆んど全部は天皇資本家地主の强烈な搾取を受けてゐる極貧農であることを示してゐる。

## 出征兵士及び兵士家族の間の動搖！

### 釧路聯隊區司令部、先づ
### 『銃後の聲第一信』（新聞）を
### 發行

北海道から北滿に派遣された兵士達が鄕里の凶作水害に家族の窮乏を思ひ資本家地主のための强盜戰爭ソ聯盟干涉戰爭は絕對反對だと反戰行動に出られては大變だといふので、釧路聯隊區司令部は「銃後の聲第一信」といふ新聞を作り五百部を發送した。内容は「凶作水害については天皇や政府が鋭意努力してるから後顧の憂を抱かないで戰爭してくれ」といふものだ。

### 岩見澤では
### 家庭訪問で
### ごまかす

北海道岩見澤の老兵團は十月十六日から廿日迄會員總出動で同町出身の出征兵士の家庭を訪問し、滿洲地圖を廣げて戰況を說明し、家族救濟の道を講ずるからといつて廻つたが、團長の庄野は「この自分達の眞心にワット涙を出した妻女があつた。國防の第一線に立つて働いてゐるのは貧乏人の家庭だから、社會はこれに對して充分救援の途を講じてやらねばならぬ。……」と囁いてゐる。

同志諸君！諸君自身が各々責任を持つて戰地の兵士と通信することによつて奴等のこの欺瞞的報道を粉碎せよ！諸君自身が積極的に大衆的に出征入營兵士の家族を訪問し救援することによつて奴等のギマン的救濟を叩き伏せろ！かくしてのみ諸君は大衆の間に急速に成長してゐる戰爭に對する動搖を一層盛り上らせ、反戰鬪爭にまで昂めることが出來る！

### 部落新聞が
## 秋田、千葉、城茨等で
## どし／＼出てゐるぞ！
### —全國の同志達よ即時これに倣へ！

新聞がどし／＼發行され出した。秋田では仙北郡四ツ屋村高關の部落の會發行の「部落の友」をはじめとして由利郡上内越村の「内越の友」橫手町の「部落新聞」及び淺舞、十文字、沼館等の十數ケ所で、又、千葉では印旛郡豐住村長沼の「長沼」その他茨城、群馬を始め主として關東、東北の農村でこの部落新聞は既にどし／＼發行されてをり、又一人でも戰鬪的な農民の居るところではその發行が下から大衆的に準備されつゝある。

これらの部落新聞は「部落の一切の出來事や、世の中の出來事を取上げて分り易く共產主義的に說明し、廣汎な大衆を鬪爭に蹶起させよ」といふ部落新聞の本來の任務に從つて、それ／＼部落の出來事や色々な問題を取上げてゐる。例へば高關の「部落の友」は鐵道改修問題や郵便局への電話架設問題を、又「內越の友」は青年團長一派は役員改選の際の陰謀や若勞の除什事廢止の問題を、千葉の「長沼」は滯納稅金の問題や長沼湖開墾問題等を取上げて親切に說明してゐる。又橫手の「部落新聞」のやうに幼兒の保健問題や農家の廢物利用、馬鈴薯の用途、百日咳の薬には何がよいかといふ様な家庭向の記事も取上げてをり、その他投書や村の噂話なども載せてある。概して部落の問題は大小様々に取上げてゐる。

とは云へそれはまだ甚だしく不充分だ。何故なら現在農民が最も關心を持つてゐる戰爭や動員に關しては（我々の入手し得た範圍では）全く取上げられてゐないし、又取上げた色々な問題についてもたゞ紹介してあるだけで、どうすればよいかについては全く書いてゐないか、又は不充分にしか觸れてをらぬ。戰爭や動員に對する不平、出征入營兵の家族の困窮等の事實はどこの部落にでもある。我我にはこれを取上げて正しく說明し兵士家族の救援等の鬪爭、一般に反戰鬪爭に大衆を動員せねばならぬ。又取上げた問題の解決方法の指示と關聯して、全國の同志達の鬪爭經驗、及び特に勞働者農民の祖國ソヴエート同盟、中國ソヴエート區域の農民の狀態の紹介は必らずやらねばならぬ。村の噂（例へば或る娘の戀愛について）などの取上方は新聞を親しみ易く面白くしやうとする餘り、三面記事的ヨタ的になつてゐる傾向があるがこれは特に嚴重に戒めねばならぬ。我々は部落に起つた事ならどんな小さな事でもこの新聞に取上げて問題にする。だがそれはこれらの凡ての問題を共產主義的に正しく說明する事によつて部落の大衆に階級意識を注入し、彼等を階級鬪爭に蹶起させんがためなのだ。個人に關した噂話なども中傷的に面白可笑しく書立てたまゝでなしに正にかくの如く取上げねばならぬ。

だがたとひまだ如何に多くの缺陷があるにせよ、部落新聞がかくの如くどし／＼出てきたことは喜ばしい事だ。そして燃ゆるが如き同志達の努力はかゝる缺陷を急速に克服しつゝある。

農村ではブル新聞をとつてゐるのは部落に一軒か二軒の地主や商人だけで、普通の百姓は新聞一つ見ることが出來ぬ。それで世間の出來事などにも非常に疎く、ブル共の側から出される盛澤山のデマが、そのために又大衆は非常にものを知りたがつてゐるので部落新聞の發行は非常に大衆に歡迎され、下からの支持が益々强まり大衆の目覺めに非常に役立つてゐる。全國の同志諸君！秋田や千葉の同志達に倣へ！直ちに部落新聞を發行せよ！

## 鬪爭への彈壓を大衆行動ではね返せ！

### 鳥取の農民大擧して
## 米子署を襲擊
### —婦人も駐在所へデモを敢行

既報、地主と完全な協議の上で戰鬪的農民數十名を檢擧して立毛差押を執行した官憲に對して鳥取縣西伯郡箕蚊屋部の農民の憤激は昂まり、廿七日縣、大高、巖三村四百五十名の農民は三隊に分れて三村駐在所を襲擊して指導者の釋放を要求したが、更に廿八日午後五時半石油罐、大鼓を相圖に子供や老人を含めて三百五十名の農民と炊出しの約百五十名の主婦達が巖村二本木の組合事務所に集合、七時三百五十一名の農民は喊聲をあげ、四列縱隊で米子に向ひ揃ひの鉢卷をした青年分子突進、米子署を始め八幡、境、溝口、黑坂各署から非常召集の警官隊と衝突「戰時狀態」（鳥取新聞）のやうな亂鬪を決行した。この際市内消防隊はホースを農民に向け彈壓に加つた。

一方百五十名の主婦達は同九時半大高、縣三村駐在所へデモを敢行した。

農民の決死的鬪爭に狼狽した官憲は「檢束者奪還のための警察襲擊とは言語同斷だ。再び斯る暴動的盲動を繰返さないやうにしてやる」とわめき、騷擾法で起訴する一方調停で鬪爭を徹底的に叩きつぶさうとしてゐる。

### サーベルの垣を尻目に
### 大衆的應援で
### 立毛競賣を鬪ふ

長野縣埴科郡五加村内川の中村武彌君が一同の鬪爭で入獄中を好機に地主中村吉之助が立毛の差押競賣を執行せんとしたのを知るや、激憤した各地の農民は應援に起ち、廿五日の競賣を目ざして五小地區、力石、更級、上山田、麻績等から二百の農民が動員された。官憲は前夜幹部を檢束し、當日長野、上田、松代、篠ノ井の各署から百數十名を動員して應援の大衆を阻止する一方、サーベルの垣で小作人達を圍み、威嚇したが、最後迄頑張つて落札し、同日午後共同で刈取つた。

然るに地主中村は廿七日人夫を傭つて小作田の馬耕をやらうとしたが、男女百餘名の農民は鋤鍬を手に集合、地主共を追つ拂ひ、共同耕作し、麥蒔きをした。

### 畑小作料
### 七割減獲得

長野縣伊那郡西箕輪村羽廣の仲仙寺の小作組合廿二人（全農七人）は全農組合員の指導の下に「昨年は六割減だが今年は七割減にしろ！」『拂へない者は一年[illegible]だ！』と寄り合を開いて大衆的に決定し、十月四日全員で押しかけると地主は威力におそれて直ちに承諾「十五圓出すからあと三割は小作組合で纏めてくれ！」と折れ解決した。

### 代金後拂で
### 拂下米獲得

三重縣[illegible]郡[illegible]村では十月十一日から政府拂下米二百六十俵の現金引換配給を開始したが、十四日農民廿餘名は「拂下米は代金後拂で配給せよ！」と要求して役場に押しかけ、村當局に詰め寄り、その場で米十俵を獲得した。狼狽した當局は殘りの拂下米を米穀商に引渡してしまひ農民の鬪爭を抑へつけやうとしてゐる。

小說

### 判決の日

市川信太郎

松本のお母さんはとう／＼カンシヤク玉を破裂させてしまつた。無理もない、今度のことでは我々はすつかり敵の手に乘ぜられてしまつた形だ。その日の夕刊が配られて來るまでは、松本のお母さんは次の樣なことを想像してゐたのだつた。法廷に居並ぶ多勢の階級戰士、[illegible]勇ある我々の前衛、三年四年といふ長い不自由なひどい取扱ひの獄中生活にも拘はらず勞働者農民大衆の眞の代表者として頑張り續けてきた我々の指導者、佐野、三田村、鍋山、市川等を始めとする輝ける先驅者たちの疲れを知らぬ堂々たる姿！それを一段高い法廷の上から見下ろす天皇と資本家地主の手先の裁判官、何者にも屈せず何者をも恐れず、最後の勝利の確信によつて爪の先まで貫ぬかれてゐる我々の前衛を前にして蔽ひがたい恐怖をのやうな黑い法服にやつとつくろつてゐるが、そのクセ内心ビクビクものゝある宮城裁判長とその他の判檢事の顏、それに對する傍聽席の緊張と被告席との間をかけめぐる電波のやうな階級的挨拶と千萬言にも增した相互の激勵と同志的誓ひの交換……

だがブル新聞夕刊の記事は何とこの重大な判決の日の傍聽席を憎むべき反動右翼の暴力團によつて全部占領されたとして報じてゐるではないか。さうして判決と云へば、おゝ四人の無期を始めとして殆んど求刑通りに近い懲役。六年を求刑された可愛いゝ自分の息子は見ればこれ又五年の懲役なのだ。

お母さんはカツとなると病氣を忘れて床からはね起きた。そして夕刊をつかんで表へ飛び出して行かうとした。

『お母さん、どうしたの』

丁度そこへ職場から歸つてきた娘のお糸がびつくりしてそれをとめた。

『まあ！こんなに熱があるのに……』母親の額に手をあてゝみて、お糸は二度びつくりした。そしてまあよかつたと思つた。

平和的假面で強行される對ソ干渉を粉碎せよ！

# 關東軍興安領占領を宣言
## 干渉の魔手
## ソ同盟國境に迫る

農民パルチザン軍の英雄的反抗のために北滿フラルヂ以西への進出を阻まれてゐた關東軍はその後滿洲里事件、張殷九軍、挨備軍の叛亂等を口實として興安嶺に向け、軍事行動を進めつゝあつたが一日遂に關東軍は興安嶺以東の地を占領する事を宣言した。それに付加へて興安嶺以西に就ては對ソ關係を考慮して和協的態度に出ると言つてゐるが、興安嶺の占領が北滿に於ける日ソ戰爭の勝敗を決定するものだとは軍事專門家の一致した見解である以上、かゝる和協的態度の宣傳が對ソ平和的欺瞞にすぎぬ事は明白なのだ。對ソ干渉の危險は今までになく益々切迫してゐる。

## 國際共產黨執行委員會
## 第十二回總會に就ての告示
### 執行委員會政治書記局

九月始めモスコーに於て國際共產黨執行委員會第十二回總會が開催された。總會は次の諸報告を聽取した。

一、國際情勢と國際共產黨諸支部の任務に關する同志クーシネンの報告。

二、經濟的ストライキと失業者鬪爭との教訓に就ての同志テールマン（ドイツ共產黨）及びポーランド、チエッコスロヴアキアとに於けるストライキ運動と失業者鬪爭とに就ての同志レンスキー（ポーランド共產黨）並びに同志ゴットワルド（チエッコ共產黨）との副報告。

三、開始された極東戰爭に關聯しての帝國主義戰爭と武力干渉とに對する鬪爭に於ける共產主義者の任務に關する同志岡野（日本共產黨）の報告。

四、第一次五ケ年計畫の完成と第二次五ケ年計畫に示されたるその根本原則とに關聯してのソ同盟に於ける社會主義建設に就ての同志マヌイルスキーの報告。

總會は來る一九三三年三月十三日のカール・マルクスの五十年祭に就ての同志ベラクンの通告を聽取し、この紀念祭に關聯してマルクス、レーニン主義を普及するための大衆的カンパーニヤを準備し遂行することを國際共產黨常務委員會に委任した。

總會は常任委員會への補缺選擧を行ひ、國際共產黨の財政的報告を確認した。すべての決定は總會によつて滿場一致で可決された。第十二回總會のテーゼ、決議及び決定はこの告示と同時に發表すべきものとす。

## 不侵略條約は外交的遊戲ではない
### ソ・ル不侵略條約に就て
### ―同志リトヴイノフ痛論す―

十五日のモスコー諸新聞は、ソヴエート政府外務人民委員部部長、同志リトヴイノフのルーマニア・ソヴエート同盟間に問題となつてゐる不侵略條約に關する談話を揭げたが、この談話は、左の樣に不侵略條約が當事國勤勞大衆の前で兩國政府が兩國間の友好的關係を確認する誓約に外ならぬ事を明快に指摘してゐる。

「ソ同盟ルーマニア間の不侵略條約に就ては、ルーマニアは過去に三回に亙つて共の代表者を否認し、既に締結調印された條約を破棄してゐる。若しルーマニアが不侵略條約締結を望み他の間接的目的を追ひはなかつたなら、該條約は既に成立して居たであらう事は明かだ……實にルーマニアの政治家中には不可侵條約は不必要だと公言した者さへある……先に成立した條約の條項の代りに提示されてゐるのは新なる紛爭を生ずる恐れある條項である。是は不侵略條約商議を遲延せしめる目的を持つに過ぎない……然るに一方に於けるソ同盟の態度は始終一貫各國との不侵略條約締結を熱望する點に於て少しも變らない。ソ同盟は兩國がケロツグ不戰條約等に參加調印してゐること等は特に問題とするに値しない、無用と考へる。平和の保證に就てはケロツグ不戰條約の如き各國共通のものより關係二國間の條約の方を更に重要視するのである。不戰條約は右條約の日支戰爭に當り不戰條約調印國たる日支の武力抗爭を阻止するに至らなかつた……ソ同盟は斷然かゝる重大な不侵略條約商議を全然別の目的の爲に單なる外交上の遊戲とする事には到底同意し得ない。」

## 對ソ干渉強行のための
# 「不侵略」條約
### 關東軍首腦の暴慢な意圖を粉碎せよ！

廿二日關東軍司令官武藤は日ソ不侵略條約に就ての關東軍の意向を政府に報告したがそれによると、以下の樣な政治的交換條件をソヴエート政府が承認すれば、不侵略條約は「不戰」條約の精神を強め極東の平和を保證するから締結してよいといふ露骨な對ソ干渉の意圖とそのための見え透いた平和主義的欺瞞とをつぎ合せたものだ。

交換條件は（一）ソヴエート政府は日滿兩國でいかなる共產主義の宣傳をもやつてはならぬ（二）滿洲の日本漁業權、林業權、石油利權は日本に有利な樣に取り極めよ（三）中國に於ける日本帝國主義的利權を脅かす樣な政治的活動を禁止せよ（四）條約は二年乃至三年の短期間とせよといふのだ。

彼らは日本に資本主義が支配してゐるために不可避的に起る革命運動をソ同盟の「責任」になすりつけ、ソ同盟が與へてゐる利權をほしいまゝにむさぼらうとする許りでなく、第三の中國革命、中國共產黨の反日本帝國主義運動までソ同盟の「[illegible]扇動」に歸するなどは、天皇制帝國主義の軍部でなければ出來ない事だ。關東軍はその外局地的不侵略條約なるものを提唱してゐるが、これは北滿も不侵略區域として日本帝國主義が北滿を占領しソ同盟國境へ充分に迫るまで、ソ同盟の軍事行動を封じようとするものにすぎぬ。

## ソヴエート領事の努力で
# 滿洲里日本人
### 百二十名無事救出さる

滿洲里駐在ソヴエート同盟領事同志スミルノフは、八月末以來蘇炳文の反滿洲國軍によつて監禁されてゐた日本人の中百二十名の婦人子供を救ひ出す事に成功した。救出された日本人は廿九日午後八時にソ同盟領マツエフスカヤに着ソ同盟官憲の手厚い保護をうけてゐる。殘りの日本人に就ての交渉は同志スミルノフの仲介で直接兩軍の間にマツエフスカヤで行はれる事になつてゐる。

## 勞働者の連帶を破壞し
## 天皇支配に組する
# 總同盟新綱領

十月十七日の日本勞働總同盟中央委員會は來る全國大會に提出するため、大正十一年の脫退後に於ける總同盟の採用された舊綱領及び主張に變更して新たな綱領及び主張を決定した。舊綱領は同志渡政等の革命的分子の影響をうけてゐた當時採用されたものだが、新綱領は革命的分子勞働者裏切り機關への發展（勞働官僚のスト絞殺、革命的勞働者賣渡し、組合會議鈴文の聯盟への派遣等々）による天皇の抑壓戰爭政策への參加）を反映して、その反勞働者的本質を暴露してゐる。新綱領は先づ「同胞相愛」の超階級的幻想を與へて「自己の向上と完成を期する」ブルジョア道德主義を唱へ、次に生活の改善を勞働者の互助に求めてブルジョアに對する鬪爭を放棄し、最後に「國情に即した資本主義の改革」即ち天皇政治の徹底化を指示してゐる。主張に於いても從來揭げた「メーデーの全國的休業」「經濟的行動の全國的協力」を削除して。プロレタリアの階級連帶を破壞し、協同鬪爭の防止に努めてゐるのだ。

飢餓民衆收奪の軍事豫算に反對せよ！

# 要求豫算廿七億
## その過半は
## 直接の軍事費だ

各省から大藏省へ提出した來年度豫算は通常豫算十五億五千萬圓、新規要求十一億圓に達し、合計二十七億の巨額である。この內陸海軍省のみで總額の半ばに近い十一億以上を占めてゐる（從來の一億以上）中にも新規要求は陸海軍の六億を除いても、鋼鐵セメント等の軍事產業を救濟し併せて軍用道路を拓く土木事業が、內務、農林を通じて二億三千萬圓、商工の產業補助千八百萬圓、內務の警備充實百十萬圓等から成つてゐる。實に全豫算の過半凡そ十五億圓は直接の軍事費である。勿論これらの要求額は査定に於いて多少の削減をみるとしても、財務當局自らが軍事費の鵜呑みを公言してゐる今日、全豫算中軍事費のもつ比率は益々重くなるばかりだ。天皇政府の戰爭政策は飢餓民衆を餘す所なく搾取して空前の軍事豫算を作成し、外はソヴエート國境へ戰線を押進めつゝ、內は軍事的警察的テロルの新たなる強化を策してゐる。

### 軍事費は承認
### 救濟費は削減

來年度豫算の査定は愈々近く具體的交涉に入るが、對ソ大干涉の開始を前にして戰備充實の必要を痛感した政府は[illegible]を始め全員、軍部の要求のまゝに軍事費はその殆んど全額を承認すると公言してゐる。他方欺瞞的「時局匡救」は去る臨時議會に於ける二ケ年間施行要求の決議すら無視して最初の計畫通り三ケ年に繰延べ、然も戰爭準備に緣の遠い事業は悉く削除する方針である。

## 經濟建設と
## 社會施設
## これがソヴエート豫算だ

ソヴエート同盟の三二年度計畫豫算は前年度より凡そ七十億留（一留は約一圓）を激增して總額二百七十五億四千萬留に上るが、その大部分七五%は社會主義經濟建設に投下され、別に六%が勞働者農民の文化的社會的要求を滿す社會施設に充てられてゐる。然して國際帝國主義の魔手から社會主義の祖國──それは世界の六分の一を占める廣大な地域だ──を守る爲めの軍事費は僅五%足らずに過ぎない。一方では戰爭と抑壓の豫算、他方では建設と幸福の豫算。天皇の日本とソヴエートのロシアとの相違はこゝにも明白にあらはれてゐる。

## 社會ファシスト
# 軍事豫算に公然と賛成

十月十七日のブル新聞に社會ファシスト麻生は明年度豫算に付て、批評をしてゐる。彼は巧妙な言ひ廻しにも拘らず、彼がそして社大黨が大軍事豫算に賛成し戰爭政策を支持し從つて天皇政府の忠僕たることを明瞭に暴露してゐる。我々が屢々指摘した通り明年度豫算が戰爭準備の爲の未曾有の軍事豫算であることに就いて彼は一言も觸れてゐない。それどころか逆に「現在の如き國際對立をそのまゝにしては何人も軍部の軍事費增額に反對する意見を常識的に持ち得ないであらう」と稱して公然と戰爭準備の必要を認め侵略的天皇制軍部を支持してゐる。「更にまづ日ソ不可侵條約を結んだ後陸軍費を削除すべし」と云つてゐるが、これは全勤勞人民を重壓するこの尨大な軍事費が日本帝國主義の對ソ干渉、中國分割の戰爭政策に基くものであると云ふ事實を蔽してその責任が恰も革命的平和政策の國ソヴエート同盟にあるかの如く誣ふるものである。社會ファシストは巧妙な言ひまはしの中に日本帝國主義の對ソ干渉を支持して居り、その爲の軍事豫算に賛成してゐる。

## 日本赤救代表者團の挨拶
### ―世界大會へ出發するに際し―

全勞働者農民救援會員諸君全國の同志諸君から來る十一月十四日の世界大會への我が代表團は限りなく重要な任務を委託されてゐる。即ち日本赤救創立以來の諸活動を報告し、赤救の擴大強化の爲めの新たなる方針を國際的指導の下に打ち立て、之を日本の支部に齎すことである。戰爭準備は白色テロルの兇暴化となつて現はれてゐる。日本天皇政府は我が代表團の出發を極力阻止しようと狂奔してゐる。だが彼等の企圖は粉碎されるであらう。

中國ソヴエート臨時中央政府創立一週年萬歲

## 第五次討伐に抗し
## 中國赤軍更に
# 「陝西省へ進出」

帝國主義者共と國民黨は中國ソヴエート區域とその赤軍に對し、最近では第五次の大規模な討伐を行つてゐるが、その總指揮には蔣介石が自ら上海から漢口へ乘出して當り北方からは南昌に本據を置く何應欽軍、何成叡軍、西方からは四川の劉湘軍、南方からは廣東の陳濟棠軍、第十九路軍が攻擊を一齊に加へてゐる。これに對し、平漢線進出、福建進出以來しばらく敵の攻擊を支へてゐた中にソヴエート赤軍は、最近軍閥相互の間に紛爭の激化を利用して各地で新たな逆襲に移つた。イギリス帝國主義の使嗾によるチベット軍の四川進出これに伴つてまき起された四川軍閥劉文輝、劉湘の間の確執に乘じ、赤軍は今や陝西省方面に強力な進出を開始し、成功を收めてゐる。二十九日には赤軍はすでに湖北省光化縣、河南省新野縣を占領し早くも陝西省境、荆紫關に肉迫してゐる。國民政府は狼狽して、五個師の增派を決定し、何成叡軍をして湖北西北部へ向け出發させた。

### 福建北部へも進出

二十六日福州電報によれば朱德の中國赤軍部隊は江西省石城から建寧に向ひ、延平を目標に進擊を強めてゐる。彭德懷指揮の赤軍部隊も黎川から光澤へ建陽を目標に進擊中である。同方面の攻擊を行つてゐた第五次討伐の劉和鼎は敗戰と兵士の赤軍への移行の結果として敗滅の軍隊を失つた。福建省北部を目指すこの赤軍の攻擊は、上海からソヴエート地域討伐のために福建へ派遣された第十九路軍と十八軍閥との對立を利用して行はれつゝあり、第六次討伐軍同志の內紛とこれを牽制する赤軍のすぐれたかけ引によつて挫折せんとしてゐる。

## 大演習を前に
# 關西二府五縣の非常警戒
### 三百名一齊に檢擧さる

既報陸軍特別大演習を前にして關西地方には猛烈な白色テロルが橫行してゐるが、又もや去る十一日夜から翌朝にかけて京都、大阪、兵庫、和歌山、三重、奈良、滋賀の二府五縣に亙つて一齊に非常警戒が布かれ、合計三百名が檢擧された。この日總動員された警官は驛、公園、盛り場等に嚴戒網を張り、或は革命的勞働者の住居を襲つた。單に道を步いてゐただけの理由で不審訊問、所持品檢査を強いられた者が京阪の二府のみで十五萬、同じく圓タクが三萬臺に上つてゐる。來る大演習がシベリア奪取の作戰を練る對ソ攻擊の豫行であるに同じく、これを前にしての打續く檢擧は內亂鎭壓の前哨戰である。

### 神戸では
### 在港の全船舶
### 三千隻を臨檢

兵庫縣特高課は出入船舶に對し嚴重な看視を續けてきたが、十一月一日からは特別移動班を編成して[illegible]。二日夜は神戸在港の內外船舶二百二十七隻、帆船約二千[illegible]隻に特別臨檢を強行した。

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨中央機關紙
【代價一部金五錢】

十一月五日「同志岩田義道の虐殺と、十月三十日の彈壓に就て」の中央委員會の檄を號外で發行す

## 我黨中央委員
# 同志岩田義道の
# 虐殺に抗議せよ！

既報及び別項の如く、吾黨中央委員同志岩田義道が、天皇の警視廳の手によつて虐殺された事は明白である。

同志岩田は先月三十日朝捕へられ、西神田署に擔ぎこまれ、以後今月二日に至るまで二回の失神を繰り返へしつゝ、言語に絕する拷問を加へられたが、如何なるテロルにも同志岩田は共產黨員の鐵の規律をもつて對し一言半句も答へなかつた。敵はありと凡ゆる拷問の手段をつくして遂に同志岩田を瀕死の狀態に陷入れ、危篤の狀態となつて初めて敵は形式的に警察病院（麴町區富士見町）に擔ぎこんだ。かくして同志岩田は三日午前零時三十分敵の手によつて殺されたのだ。

## 全民衆諸君！

天皇の警視廳は公然共產主義者をその手で虐殺してゐる。同志岩田の虐殺によつて、我黨中央委員同志上田茂樹の虐殺も公然と證明されたのである。天皇政府は百八十一名の共產主義者に死刑に等しい無期懲役と七百七十七年餘の重懲役を課し、同じく、全國の工場農村、住居、街頭で無法な訊問逮捕、拷問をひつきりなしに行つてゐる。之らの暴力は勞働者農民を失業と飢餓と窮乏の生活に押しつけ、彼らの帝國主義戰爭を遂行する爲に行はれるのだ。彼らは滿洲中國で中國の勞働者農民の虐殺を行ふばかりではない。國內でも勞働者農民の爲に鬪ふ者を公然虐殺し、陸軍火工廠の如く工場內に機關銃を据えつけて勞働者に差し向けてゐるのだ。

## 全國の勞働者農民兵士婦人諸君！

同志岩田の外、尚十數名の同志が同時に彼らの手に捕へられ同志岩田と同じ虐殺的拷問に任されてゐる。又、重刑を判決された、三・一五、四・一六の數百の同志も同じ天皇政府の手に任されてゐる。諸君の階級の爲に鬪ひ、諸君の解放の爲の唯一の道、天皇制政府の打倒の革命の道に進む日本共產黨の同志の即時釋放と奪還の大衆行動に起て！

同志岩田の虐殺に抗議せよ！

## 同志岩田の死體に殘る
# 虐殺の證跡歷然

同志岩田の死體は、一見した丈で拷問の爲の死である事は歷然として判然するのだ。

一、同志の胸部及び大腿部は見るも無慘に紫色に脹れ上つてゐる。（之は寫眞に撮られてある）

二、足と手には肉に食入つた鋼の跡が殘つてゐる。

三、彼らが惶て行つた輸血の跡がある。

家族及びその他醫學者の立會で行はれた帝大附屬病院の解剖の結果は、

一、胸部と大腿部の脹れは打撲傷のためであり、その胸一杯の內部出血丈で致命的なものである。

二、彼らは肺結核と稱してゐるがその跡はない。

三、彼らの僞稱する脚氣衝心の症狀も全くない。かくして同志岩田の死因は全く拷問、毆打の結果であり明白に虐殺、撲殺である。

之を警察病院では「病死」と[illegible]してゐる。

更に、同志岩田の着用品として家族に渡されたものは、彼らが「岩田君は非常に高價な洋服を着てゐた」と言ふに似ても似つかぬ安物の、然も同志岩田の身體には全然合ひもせぬ、又着たとも見えぬ折目のついた背廣と帽子であつた。ズタ〳〵に引き裂かれた同志の服の代用として急遽既成品を買つてごまかしたものである事は明瞭である。之でも彼らは血に塗れた彼らの手を背中に廻して平然として治安維持の警視廳だと威張つてゐるのだ。

## 血塗れの犯行者
## 警視廳の圖々しい策謀
### 死體引取人を恐喝

同志岩田を虐殺し終つた警視廳は、何とかしてこの事實を暗默の裡に葬らうとして、わざわざ何も知らぬ同志岩田の姉を遠く田舍から呼び出し警部鈴木は何と云つたか「岩田は脚氣衝心で死んだんだが、岩田は恐ろしい銀行ギヤングの親方なんだから、この死體もお前一人で、誰にも相談せずに早く始末しなければいけない」とおどしつけ、又、入院屆もなしに警察病院へ入れた彼らの全くの規則違反の證據湮滅の爲に、入院屆を後日の問題化の際につきつけて、同志岩田の姉に署名捺印を強ゐ、姉が之を拒絕されて更に、注射料三十圓入院料數十圓の書付をつきつけて彼らの虐殺料と虐殺糊塗料を強奪しようとした。

## 中央委員
# 同志岩田義道の
# 輝ける鬪爭略歷

**一八九八年**（明治卅一年）愛知縣貧農の家に生る。

**一九二〇年**（大正九年）七月苦學して松山高等學校に入學、社會主義の研究に着手す。

**一九二三年** 四月京都帝大入學、社會主義研究團體伍民會を創立す。一九二四年秋京都勞働支所の活動を開始す。

**一九二五年** プロカル運動、京都無產者教育協會創立のための活動に努力し學聯第二回全國大會準備鬪爭へ積極的に參加す。

**一九二六年一月** 京大事件に連座して投獄され、七月病重くして出獄、同年五月上京產勞所員として現產業勞働調査所の基礎を築く。

**一九二七年**（昭和二年）秋の府縣會選擧鬪爭に於て勞農黨の政治活動に參加し、同年末日本共產黨へ入黨、大井日本光學工場細胞に所屬す。

**一九二八年** の普選に際し、北九州へ派遣され同志德田球一の立候補運動のために獻身的活動を續く。

**三・一五事件** に際し官憲の追求を逃れて黨の再建のために活動し、三回に亙つて國外連絡のために渡支し同年八月七日逮捕されるまで**黨中央事務局の責任者**として不撓不屈の活動を示す。十月入獄後病氣の爲、一九三〇年十年保釋出獄。

**一九三一年** 一月十四日警官の裏をかいて巧みに逃走し、直ちに再び黨活動に參加し、以來**中央委員**としてのその死に至るまでの屈せざる英雄的活動は終始黨員及び革命的勞働者農民の眞の模範であつた。就中日本共產黨、中央機關紙「赤旗」の再刊は、同志岩田の積極的指導的活動による所が實に大きい。

**一九三二年** 十一月三日 天皇制警察テロルによつて虐殺さる、享年卅四歲。

## 幾百萬の勞働者大衆が
# 同志岩田の精神を繼承する
### ―同志佐野學の弔辭―

獄中の同志佐野學は同志岩田虐殺の報を寫した一勞働者に大要次の樣な弔詞を語つた。

「同志岩田義道は最も信賴し得る同志の一人である。同志岩田は三・一五檢擧以來吾黨再建のために中心的に活動せる同志である。日本支配階級は帝國主義戰爭強行のために、勞働者の革命的組織に彈壓を加へつゝある。同志岩田はこの敵のテロルの犧牲として倒れた。だが同志岩田の死は吾々にとつて何らの悲觀すべき材料ではない、同志岩田の精神は幾百萬の勞働者大衆によつて繼承されて行くであらう。」

## 同志岩田の死體の前から
## 蒼皇として姿を消した彼ら

警部鈴木は又圖々しくも空々しくも、同志岩田の姉に向つて、「警視廳は全く岩田君を死なせたくなかつた。岩田君を死なせて掌中の玉を失つた樣な氣持だ」と破廉恥とも[illegible]。自分の殺した人間の前でこういふ言葉をはける人間は、彼らの大宣傳をやつたベラ〳〵事件の犯人などよりもつと極惡な天皇警察の手先にして始めて出來るのだ。所がこの極惡人も、愈々同志岩田の死體が引渡される事になりこの死體が運び出されんとするや蒼皇として逃げ去つた。この事をもつても彼らが下手人である事は明白だ。

又、その後同志岩田の告別式にもお通夜にも、あの樣にうるさい官犬が一匹の影も見せないのだ。犯行者は如何に圖々しくも己れの犯跡の前に公然と姿は見せられないのだ。

# 工場、職場、農村に
# 抗議の集會を開け！
### 大衆的抗議を決議實行せよ!!

黨各機關組織は、必ず中央委員同志岩田の虐殺について會合を開き、抗議の鬪爭方法を決定しなければならぬ。工場細胞、全國協議會の工場分會、各大衆團體、鬪爭組織は直ちに抗議の集會をその凡ゆる關係の下において開き抗議の決議文を作るは勿論、代表者を同志岩田の家へ送つて弔問する事、大衆的な通夜をする事、警視廳、內務省、西神田署、警部鈴木の家へ抗議と眞相發表要求に大衆的に押しかける事、明白な拷問致死を病死と診斷した警察病院の醫者へ糺問に押しかける事、解剖をやつた帝大の醫者に解剖の結果を大衆的に聞きに押しかける事、同志岩田の葬式當日に必ず大衆的に參集する事、葬式當日に工場職場農村で大衆的追悼を行ふ事、この拷問致死の告訴をする事等、凡ゆる行動をもつて大衆的抗議を實行せよ！

## 同志岩田の葬式當日
## 大衆的葬儀を行へ！

同志岩田の葬式は二三日の後に迫つてゐる、勞働者大衆は、この日迄に全勤勞大衆を初め工場職場農村に抗議の集會を開き、同志の虐殺に抗議すると共に、弔文決議を携へて葬儀へ大衆的參加せよ！大衆團體は卒先してこの大衆的葬儀の擧行者とならねばならぬ。

同志岩田の虐殺が勞働者農民の失業と飢餓の生活への壓迫として、戰爭を遂行する天皇制政府の手で企てられた事は勞働者農民の日常鬪爭、スト、小作爭議、米よこせ鬪爭等へ[illegible]

[illegible]式當日、凡ゆる大衆行動、職場大會、懇談會、葬式への代表、弔文派遣、大衆的葬儀參加、ストライキ、デモによる參加、五分間十分間一時間のサボ、ストによる抗議の表示、全地區、全地方一齊の默禱等凡ゆる大衆行動をもつてこの天皇政府の虐殺行爲への大衆的示威を示さねばならぬ。

## 同志岩田追悼
## 演說會
## を開け！
### 大衆團體を
### 卒先して起て！

大衆團體は殊に階級鬪爭の犧牲者救援や文化團體等は、直ちに同志岩田義道追悼の演說會、又は追悼の凡ゆる催物、各出版物の追悼號發行、同志岩田の寫眞、虐殺された死骸の寫眞、デスマスク（死面）等の發行大衆的頒布と發賣、追悼劇等を行へ。

今尚ほ大衆團體等の內部に於て、コソ〳〵と秘密事件でもしやべる樣に色んな噂話ばかりにふけつて何もやつてもゐない樣な狀態であつては絕對にならぬ。

この天皇警察の圖々しい憎んでもあきたらぬ虐殺に面して公然たる鬪爭に起とうともしない者は、階級鬪爭の戰線に起つ者とは絕對に云へない。

## 警視總監、內務大臣等を
# 瀆職殺人罪で告訴せよ！
### 全國の工場有志、大衆團體の名で大衆的に！

我々は彼らが犯した殺人行爲を飽迄追求し、大衆的に彼らを糺彈する爲に、彼らの法律をも利用しなければならぬ。勿論之は階級鬪爭の上に於ける大衆鬪爭に從屬せる方法としてである。

天皇の法律は、「刑法第二十五章瀆職ノ罪[illegible]條並ニ同第二十六章殺人ノ罪」に於て「裁判、檢察、警察ノ職務ヲ行ヒ又ハ之ヲ補助スル者其ノ職務ヲ行フニ當リ刑事被告人其ノ他ノ者ニ對シ暴行又ハ陵虐ノ[illegible]」と云つてゐる。

同志諸君！

工場農村有志數名數十名の名前でも[illegible]

## 國際共產黨中央委員會
## 第十二回總會開かる

**「資本主義の安定は終り、階級と階級、國家と國家の暴力的衝突への移行が完成しつゝある」**

**★日本勤勞大衆は世界革命の先頭に立て！**

**★帝國主義戰爭反對、天皇制打倒の人民革命とその指導者、國際共產黨萬歲！**

**★日本共產黨の旗の下に！**

一九三二年三月第十一回總會が開かれてから一ケ年半後の本年九月、國際共產黨執行委員會第十二回總會は既報の如くモスコーで開催された。第十二回總會は前總會の正しさを立證する、この一ケ年の狀勢と鬪爭の發展に基いて新しい諸任務を決定した。就中、國際情勢の評價に當り、總會のテーゼは「資本主義の安定が既に消滅し階級と階級、國家と國家との間の鬪爭の暴力的衝突への移行、戰爭と革命の第二週期への移行が完成しつゝある」と述べてゐる。總會は勞働者農民の權力樹立のために鬪ひつゝある。資本主義及び植民地諸國の勤勞者にとつて極度に重要である。

總會の日程第二項は特に日本帝國主義が極東で開始した戰爭に關聯して、世界帝國主義戰爭、對ソ干渉に對する鬪爭の任務にあてられ、これに對しては吾が日本共產黨の代表者、同志岡野が報告演說を行つた。日本の勞働者農民は戰爭及び干渉反對の鬪爭に於いて世界勤勞者の先頭に立たねばならないのである。

總會のすべての決定は、万場一致を以つて採用された、全世界の勤勞大衆は國際共產黨に對する彼等の信頼をこの票決の中で示したが、彼等の間にあつて日本の勤勞大衆は本年三月新テーゼを得て激化せる鬪爭の經驗から國際共產黨の指導に對する信頼を最も強く知つてゐるものである。

**同志諸君！全革命的勞働者農民諸君！日本のわれらに課せられた任務の達成の爲に、十二回總會の與へたテーゼを理解し、普及する爲に、直ちに經營、農村、兵營で、十二回總會並にテーゼ宣傳の大カムパーニアを遂行せよ！**

### 戰爭と干渉に反對する
## 國際共產黨の諸決定を
## 即時實踐に移せ！
### —第一項日程に關するテーゼ—

國際共產黨執行委員會第十二回總會の議事日程第一項、「國際情勢と國際共產黨諸支部の任務」に就ての同志クーシネンの報告に基づくテーゼは、その中で次の樣に力說してゐる。

「帝國主義者の市場及び植民地獲得のための鬪爭の激化、關稅戰爭、軍備擴張等は、すでに新たな戰爭の直接の危險をはらむに至つた。佛帝國主義はヨーロッパ大陸に於けるその指導權を獲得せんがために死物狂ひとなり、昔からの[illegible]を强めようとする一方、又新たな同樣の同盟を組織しようとし、そのために英、伊、佛、と衝突してゐる。獨は帝國主義强國たる對等權を要求し、（賠償廢棄、軍備均等、東部國境の變更）を求めてゐるがポーランドもダンチヒ、東プロシヤの占領を準備してゐる日本の滿洲占領と上海攻擊とは中國に於ける勢力の設定に就いての日、英、米間の條約をふみにぢる結果となり、日本帝國主義は英、佛の事實上の援助によつて滿洲を自已の植民地に化しようとし、中國の武力分割戰爭と對ソ干渉を豫定の行動としてゐる。國際聯盟は英、佛を命令によつて日本支持の態度をとり、米國は極東に於ける、その帝國主義的目的を遂行するため新たな軍備擴張を以つて脅威し太平洋上の對立の全機構は、今や新たな世界帝國主義戰爭の主要槓桿となつてゐる。ソ同盟に對する反革命的戰爭を準備するため、國際聯盟と第二インタナショナルの「平和」的宣言の假面の下に日本の武裝、日本軍隊の滿洲集中、極東に於ける白衞軍の組織、及び武裝、フランスに於ける白衞軍の組織、ポーランド、ルーマニア等々に於ける軍隊の移動が歐米帝國主義者の手で行はれてゐる。ソヴエート同盟の確固たる平和政策と、帝國主義戰爭の內亂への轉化と植民地反亂とに對するブルジョアジーの恐怖とが戰爭と干渉へすべりいりつゝある現在の情勢を制約してゐる。ファシズムによつて促進されてゐる犯罪的戰爭の可能性あるこの情勢下に於いて共產黨は社會民主黨の抽象的且つ僞善的「平和」主義の宣言に反對しなければならぬ。執行委員會はすべての共產黨に對し、特別の執拗さと熱意とを以つて、帝國主義戰爭並びに干渉反對の鬪爭の問題に就いての國際共產黨の諸決定を實踐に移すべきことを義務づける。

## ★反「大演習」鬪爭進む！
### 關西各地の兵營に
## 兵士委員會の旗飜る！

熾烈な搾取、壓制に反對する勞働者農民兵士大衆の鬪爭の只中に反「大演習」鬪爭は關西は全國に激化してゐる。十月上旬、中央委員會の、反「大演習」鬪爭方針を受けた關西地方委員會は直ちに關西地方鬪爭方針を發表し、この爲の軍事的指導部を建設して、大活動を起してゐるが、十月九日第八、第三十七聯隊內に大演習反對のビラが撒かれたのを初めとして、以來連日に亘つて各兵營、外出兵士に對するビラ撒き、各種集會の組織が行はれてゐる。すでに××野砲兵聯隊を初め數個の兵營內には兵士委員會が結成され、活潑な鬪爭を起してゐる、その他各所の兵營內でも戒嚴令的狀態の警戒を冒して、ぞく／＼準備されつゝある。

## 滿洲里に
## ソヴエート樹立さる
### 外蒙民族共和國と合併を準備

滿洲里兵變として傳へられてゐた滿洲里事件は、最近滿洲里を中心とする革命的農民兵士がソヴエート政權を樹立したものであることが判明した。同政權は未だ蘇炳文の樣な非革命的軍閥指導者をその首位に置いてはゐるが、既に勤勞大衆の革命的要求の實行に着手し、獨自の外交策と軍事行動とによつて、日本帝國主義に對し、ソヴエート地域の擴大に努力する一方、外蒙の民族共和國との合併を準備してゐる。蘇炳文らの放逐される日も遠くはない。滿洲里ソヴエート樹立の報は、東支鐵西部線及びコロンバイル一帶の革命的農民兵士を蹶起させて居り、日本帝國主義を恐怖せしめ、關東軍は興安嶺以西に對する政策、變更を聲明せざるを得なくなつてゐる。

## 天皇主義的テロリストと
## ▷▷▷▷▷▷▷▷▷天皇制官憲との八百長芝居

五日朝から官憲はブル新聞に「右翼大彈壓」をさかんに報導させてゐる。著名な國粹的反動頭山滿の仲久藏が指揮者になつて數人の反動的浮浪人を集め「首相、大官等の暗殺」その他一連のテロを計畫したと云ふ事件である。これは官憲やブル新聞記者共によつて極めて巧妙な方法で[illegible]的に書かれてゐる。彼等の「熾烈な彈壓」の報導は反對に一味の「革命的」熱意を宣傳するのに役立たせられてゐる。更に「盟主兒玉某」の拳銃自殺未遂はこの芝居を一層悲壯なものに仕上げてゐる。

彼等は何故こんな芝居を必要としてゐるのか？天皇制テロルに反對する勤勞大衆の鬪爭は益々尖銳になつてゐる。彼等はこの鬪爭の激化が、狂暴野蠻な天皇の權力に困るのではなくして「右翼」の「直接行動の激化」に對抗するものだと云ひくるめようとしてゐるのだ。そして、彼等の我黨並に全人民に對して日毎に强化してゐる抑壓を一擺りの反動浮浪者共に對する「檢擧ごつこ」でおし隱さうと試みてゐるのである。

御斷り　本紙第百三號のドニエプル發電所の寫眞は印刷上の手違の爲に脫落しました。右御わびします。赤旗印刷局

## 軍事費捻出に
## 「匪救」費を大削減す
### 九年度は全額中止

總額二十億を越える大軍事豫算を編成した政府は、明年度「匪救」に際して本年度の七ケ月分と略々同額の一億六千萬圓に制限し、九年度に入つては全然廢止せんとしてゐる更に內務省の交付金も亦削除するに至つた。これらの大削減の理由としては好き勝手なことをくつけてゐるが、最近の米、繭價の値上りを主要な理由としてゐる！それもよからう、だが米の市價は現在既に生產費を割ること一圓以上今後收穫期に入れば庭先相場（農家での取引値段）がこの半額に近い下落を見ることは明白である。繭も掃立數量の減少に加へて桑葉、蠶紙の急騰は些少の騰貴を打消して餘りある。加之、戰時經濟政策による物價暴騰、（肥料は勿論、味噌、醬油、砂糖等の日用必需品に至る）は窮乏を更に堪へ難いものにしてゐる。天皇政府は飢餓民衆の死活的大衆行動に對して、口先だけの空約束をした。今はこの僞瞞的「救濟」すら斷念してひたすら空前の戰備豫算編成に狂奔しつゝある。

### 海軍第二次補充計畫
### 新豫算に繰上ぐ

海軍省は昭和九年より着手すべき豫定の第二次補充計畫を八年度に繰り上げ、直ちに實施することになつた。これは艦艇建造三億六千萬、航空隊增設一億、合計四億六千萬圓に上る四ケ年繼續の尨大な戰備計畫である。この內初年度即ち八年度には約五千萬圓を計上し、既定の新規豫算に追加して要求する筈である。

### 陸相の「放言」

大戰爭準備の軍事豫算作成に狂奔してゐる陸相荒木は四日の閣議後、戰備の必要を强調して「五億や十億の金にケチケチするな」と放言した。これこそ軍事的天皇制の最も反動的な支柱軍部が大戰爭を前にして强行軍的準備とその爲の大衆的收奪の決意を曝面もなくサラケ出したのだ。

## 科學者同盟結成の
## 全國會議開催近し

今年の三月から引き續くひどい暴壓に抗してコツプ加盟日本プロレタリア科學研究所は勞働者農民の全國的な支持の下に十一月中旬第一回全國代表者會議を開き「科學者同盟」の結成のために着々と準備を進めてゐる。今迄の研究所の狹い活動から發展して廣く工場、農村にサークルを作り、政治、經濟、哲學、自然科學の諸研究を充分企業內の日常生活に役立たせ、又ブルジョア科學を打ち碎き、プロレタリア科學を樹立して行く任務を持つ科學者同盟は勞働者大衆の全國的な支持の下に結成されようとしてゐる。既に結成會議を前にして、東京支部は確立され、全國的な支局は支部に再組織されつゝある。

## 判決を取り消せ！

### 決議

勞働者農民の解放の爲の鬪も卓絕した革命的指導者、同志佐野、鍋山、市川、三田村に對する無期懲役、その他百七十七名の共產黨員に對する通計七百七十七年餘の天皇制判決に吾等は絕對に反對す。特に同志三田村に對する檢事の死刑追訴に對し斷乎として抗議す。判決をすべて取消し即時釋放せよ。

右決議す

十月三十一日

×××製作工場有志一同

## 同志上田の虐殺に對する抗議

### 決議

俺達勞働者農民の先頭に立つて鬪つて來た俺達の前衞に對して死刑、重刑を求刑した天皇政府は、又も俺達の良き指導者であり、黨創設者の一人である同志上田茂樹を虐殺した。

俺達××郵便局從業員はこの野蠻極まる資本家地主政府に對し、全從業員の名に於いて左の如く決議要求す。

同志上田茂樹虐殺の眞相を公表せよ

日本共產黨員を即時釋放せよ

死刑法、治安維持法を撤廢せよ

十月

××郵便局從業員有志一同

### 決議

本工場委員會は同志上田茂樹虐殺の眞相を公表する事を要求す

右決議す

城北××××工場委員會

### ベルリン交通勞働者
## 決然ゼネストに入る
### —黨、革反の指導の下に—

ベルリン乘合自動車、市電地下鐵等の從業員は、賃下げその他の勞働條件惡化に反對して、ドイツ總選擧を目前にする十一月三日斷乎としてゼネストに入つた。鬪爭は共產黨、及び勞働組合革命的反對派の獨自の指導の下に行はれてゐるが、一昨年秋のベルリン金屬勞働者スト、昨年初めの炭坑勞働者スト以來、支配階級の攻擊に逆襲する最初の巨大なストライキとしてこの鬪爭は革命的指導の下に全ドイツの經濟鬪爭、全階級鬪爭の轉換點たらんとしてゐる。總選擧によつて昂められてゐる勞働者大衆の關心は、この鬪爭の發展に極めて有利な條件を醸し出してゐる。

**改良主義的**ドイツ勞働總同盟は、このストが組合員による票決に當つて組合規約の規定する四分の三以上の贊成投票を得なかつたと云ふ口實で「暴擧」だとスト絞殺に狂奔してゐるが、國粹社會黨は勞働者をファシズムの側へ引きよせるためにストを支持するかの樣な身振りを示しつゝあるが、大衆は共產黨と革反との支持に益々傾きつゝある。

パーペン政府は既に職場の大衆の間から選出された鬪爭委員五十二名がストの續行を主張し、ガス、電氣、水道從業員の連帶ストを企てたのを理由として逮捕した。檢擧は續々行はれてゐる。改良主義組合のダラ幹共もこのかけ引の裏をよく知り乍ら賃下の裁定に反對だとの「左翼」的身振りに出てゐる。だが勞働者は斷乎として調停反對の態度を守り、鬪爭の勝利によつて要求を貫徹すべく益々結束を固くして鬪つてゐるスキャップとスト自衞團の衝突が頻々と起つてゐる。

### 勞働者は
### 調停に斷然反對

政府の任命した公式調停委員會は、賃金を一時間に付き二ペニヒづゝ引下げる事を決定したが、政府はこれに基づいてストに彈壓を加へようとする意圖を益々露骨にしてきた。企業家はこれを受諾したが

### ハルビン市電勞働者
## 抗議スト

十一月四日ハルビン市電に乘つた正規の軍服を着てゐない護路軍兵士數名に、車掌が切符を要求した所が、兵士が車掌二人に對し暴行した事から、從業員は約二時間抗議ストを決行したが、市電當局が護路軍司令部の脅迫に對して屈服してゐるのに激昂した從業員は、更に抗議のサボに入り乘客全部をタダで乘せてゐる。

## 强制調停中にカクシ！
## 鬪爭の機會は去つてゐない
### 全從業員の全市鬪爭委員會を作れ！

强制調停委員會が開かれてから既に十日だ。調停委員會が何をしてゐるか全くわからない。東交幹部は、調停期間中をいゝ[illegible]だとばかり、手を拱いて居眠りをしてゐる。東交幹部は全く鬪爭を棄てゝゐる。武器を捨てゝゐる。鬪爭もなしに强制調停委員會が作り上げるものが、我々の利益を全く裏切るものである事は全く明白だ。見よ！靑山、廣尾車庫では五十數名の首切を開始してゐる。靑山、三田車庫では勞働時間が二時間も延長された。

だが、全從業員は、決して鬪爭をやめようとも諦めようともしてゐない。柳島車庫では車庫大會で出勤停止を取消させた。靑山北町車庫では、强制調停中の首切勞働時間一時間半延長に反對してサボタージュを決行しようとしてゐる。大塚車庫の婦人部會では幹部の强制調停委員會の報告を求めて不滿を高めてゐる。裏切的幹部に對する反感は異常に昂まつてゐる。左翼の積極的指導のない車庫でも從業員は自主的に下からの鬪爭委員會を選んで、「明日にも蹶起できる」だけの準備を整へてゐる。

下からの鬪爭委員會を從業員は自ら作つてゐるのだ。この鬪爭委員會を全市的に統一し、全市的鬪爭委員會を作らねばならぬ。强制調停に應じて何もせず、鬪爭を現在拋棄してゐる東交の中央鬪爭委員會は、東交組合の鬪爭委員會であり、全從業員の鬪爭委員會ではない。之が、今まで鬪爭を發展せしめ得なかつた最大の原因の一つだ。更にかゝる鬪爭を指導する各細胞の積極的行動のなかつた事、之が最大原因の二つだ。直ちに下からの全市鬪爭委員會を作れ！

### 新宿車庫從業員
## 自主的活動でスト準備

（通信員）新宿大久保線從業員二百名は、從業員の自主的な活動で下からの鬪爭委員會を先頭に莫大な鬪爭資金等を準備し、連續的に組合を開いて强制調停反對、犧牲者救援、ストライキ戰術等について討議しやうとしてゐる。同志は吾が黨の正しいスト戰術を從業員の中へ持ち込み、この戰鬪的全兄弟を大膽に革反へ組織せよ！

兄妹諸君！「調停報告を掲示する」のではなく「毎日從業員大會を開いて調停委員は詳細に報吿せよ！」と決議要求せよ！連絡を支部役員にまかせず、下から選ばれた鬪爭委員會との緊密な連絡を作り、强制調停反對を決議し即時ストへ！

### 婦人部會で
## 大塚婦人車掌諸君
### 强制調停に不滿

（通信員）大塚自動車々庫では三日婦人車掌諸君約四十名出席して婦人部々會を開いた。席上「强制調停委員達は毎日會議を開いてゐるのにどんな事をかけ合ひどんな結果になつたのかさつぱり吾々に報告しないぢやないか。又車庫々々の連絡が切れてゐるのに支部役員をつけて他車庫の狀勢を知らそうともしない」と本部支部のダラ幹への不滿が叫ばれ、一、支部役員は毎日調停報告を黑板に掲示する事。二、至急他車庫との連絡を取り合同婦人部會を開く事が決議された。從業員から矢を向けられた支部長はまことしやかに「遺憾」の意を表して大いに辯明に務めたが、强制調停に對する反抗熱は次第に昂まつて來た。

## 市電犧牲者の鬪爭

（通信員）中野署にゐる市電從業員は最近狂暴な白テロに抗して一日のハンストを決行。飯をよくしろ、毛布とムシロをよこせの要求を貫徹。

△新宿の宮崎君は從業員家族の救援運動により二十日の拘留を十七日に短縮、元氣に歸つて來た。懇談會準備中。

△早稻田の瑞地君も歸つた意氣益々盛に。

△巢鴨の竹內君は官憲の壓迫にも拘はらず從業員から毛布の差入れあり。

△同じく巢鴨の少年車掌茂木君は東交大會席上から檢束され最近出て來たが三日間の出勤停止。懇談會準備中。

★ ★ ★

### 强制調停中に
## 三田車庫でも
### 八時間勞働を十時間へ

（通信員）號外所報の樣に强制調停期間中に靑山北町車庫等に首切と勞働時間延長が行はれてゐるが、三田車庫では從來の八時間勞働を二時間延長十時間勤務とし申し分けの步週しで勞働强化を開始した。

## 城西勞働者八十餘名
### 市電鬪爭應援委員會

（通信員）城西地區各工場勞働者、各大衆團體代表者、××車庫××車庫代表者ら八十餘名の大衆は去る三日市電鬪爭應援委員會を開いて公然たる應援鬪爭を起してゐる。

**罷業破りファッショを粉碎せよ！**

### 巢鴨新宿等各車庫に
## 罷業破り血盟隊
### ファッショ新日本國民同盟

（通信員）新宿車庫の罷業破り「血盟隊」はファシスト團體新日本國民同盟の幹部共の計畫によるもので巢鴨駒込大塚等の各車庫及び芝浦等の各工場に至るまで馘首された勞働者を逆用して罷業破りを結成し、すでに各從業員自宅へ押しかけストライキ反對の署名を要求する等、ストライキの壓殺につとめてゐる。

從業員はファシスト共のこの露骨なスト壓殺行爲に皆激昂し、あくまでスト決行を以て粉碎してやると叫んでゐる。共產主義者及び戰鬪的從業員は隊員になつてる馘首者に對しストライキこそ彼等のためになるのだと說明し彼等をストライキの側へ獲得し勞働者の統一戰線によつてファシストの陰謀を粉碎せよ。

## 大塚車庫でも
### 强制辭職と轉勤

强制調停を期待せず斷乎ストを決行せよ

東交のダラ幹調停委員共は當局と調停相談を續けてゐるうちに、大塚自動車々庫でも小使四名が辭職を强ひられ、數名が他車庫へ轉勤を命ぜられた。辭職を强制された兄弟達は「誰が辭めるものか」と元氣で仕事を續けてゐる。東交支部のダラ幹共はこれを見て見ぬ振りをしてゐる。大衆的壓力でダラ幹をはねとばせ。

**戰爭準備と勞働强化**

## 火藥原料盛に製造
### ダルマ船で密送

（通信員）鶴見の昭和肥料では、五百人の勞働者が十二時間交代で休みなしで無茶苦茶に働かされてゐる。肥料工場では今盛に火藥の原料になるアンモニア水を製造してゐるが、人夫を雇つて誰にも分らないようにそれを週二回ダルマ船でコッソリ輸送してゐる。勞働者は自分の仲間を殺す火藥を作らされてゐるのだ。

### 軍用自働車大量製作に
## 石川島、ダット合同

商工省では石川島自動車製作所とダット自動車製造會社との合同の實現促進につとめてゐたが、兩者の意見一致していよ／＼合同し新會社を設立する運びとなつた。合同後の經營方針は一產業用自動車製作に力を注ぐ」と稱してゐるが、軍用自動車及その部分品の大量製作がその目的で、直接戰爭準備の工場編成なのだ。

## 兵士にくれる天皇の
### 煙草はどうして出來る？

僅か一・二本、戰線の兵士が有難く頂戴させられても天皇が作つたわけでもない。戰爭以來、淀橋工場では名職場から特に數名の兄弟を拔いて御料煙草職場に移して製造させてゐる。拔かれた後の職場は人員が減つた儘で從前通りの作業を續けるのだ。そこにも目立たない勞働强化が行はれてゐる。

### 戰爭切迫！
### 製糖とガソリンの產業統制法

目下、製糖とガソリン（二硫化炭素及揮發油製造業）產業に各、合同の統制計畫が進められてゐる。ガソリンが戰爭に必要なのは云ふ迄もない。だが砂糖は一寸線が違さうだ。併し正しくも陸軍科學研究所の將校が云ふ通り「砂糖は硝酸で處理して硝化澱分爆藥として使用される。砂糖は又帶狀火藥の製造に用ひるアルコールをも生產するから戰時には倍以上の生產能力をあげねばならず製糖では想像以上の勞働强化が行はれるであらう。

### 富士ガス紡績
## 又も馘首だ
### 總同盟早くも
### 保土ケ谷の兄弟を賣渡す

二十六日、富士ガス紡川崎工場は先づ十五名の馘首を發表し、從業員の動搖如何で更に擴大しようと機を狙つてゐる。爲替安の一時景氣から忽ち逆戾りした紡績は各地でも操短を初める騷ぎで例の如く犧牲を從業員に負はせて來たのだ。

富士紡は二十日前にも既に保土ケ谷工場で百二十三名も馘首した。之が當然ストに發展しようとするや、直ぐ樣、勞資協調々査會、總同盟、工場側とが會見し、勝手に、解雇はその儘、只手當增額丈で圓滿解決（？）させたばかりだ。彼らはストにさせず、かうして賣渡しの交渉で納めると云つてゐる。總同盟はクビにならぬ爲に鬪ふのではなくて初めつから少しの增額で大衆の反抗を押へる爲に交渉したのだ。して見れば會社側は最初出來る丈少額の手當にして置いて多少の讓步を目算に入れておけば總同盟とウマク芝居が打てる筈だ。川崎工場では總同盟の此の手に乘らぬ樣腰を据えて彼らに指導權を握られてはならない。僅かの增額ではなく失業と緣切りの復職が要求なのだ。馘首絕對反對、會社と總同盟のダラ幹の芝居にだまされるな。

## 市電の兄弟諸君へ！
### 城北〇〇赤旗友の會

親愛なる市電一萬二千の兄妹諸君！我々はこゝに未曾有の彈壓裡に立上つて戰鬪を開始した諸君の活動に最大の期待をかけてゐる。

今や瀕死の帝國主義日本は我々に向つて大量馘首、勞働强化と狂暴なる彈壓とを以て挑戰し、反ソヴエート攻擊の火蓋を切らんとしてゐるのだかゝる狀勢に於て市電ストの勝敗は全日本プロレタリア農民の輝しき勝利を早めるものであり敗北は奴等日本帝國主義者共をして、全日本プロレタリア農民による兇暴なる彈壓を加へしめる。

親愛なる市電一萬二千の兄妹諸君、斷乎として鬪ひ拔け我々は最後迄諸君を應援するソヴエート攻擊絕對反對！强制調停を蹴飛ばせ！ダラ幹をたゝき出せ！共產黨、全協の指導萬歲！市電ゼネスト萬歲！

（まづ鬪爭基金一圓を送る）

## 市電從業員諸君！
### 省線電車一從業員

大に奮鬪してやつて呉れ、私達は本當に諸君の勝利に期待をかけてゐるのだ。同じ交通勞働者の國鐵從業員である私達は諸君の今度のストライキの勝利によつて大きな自信を持つ事ができるのだ。電氣局の奸計や背後の資本家等の彈壓にへこたれてゐる時ではない。白テロ官憲や、靑年團の暴虐は諸君の力强い鬪爭組織と自衞團でどしどし押切つて了へ

それには鬪爭手段を諸君等自身で解決すべきだと思ふ。うつかりダラ幹の腰車にのつてはならぬ。私達の仲間は今諸君達の現狀を心配してゐるのだ。問題をだらだら引ばつてゐるとダラ幹や電氣局や犬共にうまくやられるぞ。一時も氣をゆるさずうまくやつて呉れ！一台の電車も動かさぬ樣しつかり賴む。私達國鐵從業員の爲にも當然であるべき不滿が充されてゐる。何しろひどい待遇なのだ。諸君先驅者の手を借りてがつしり手を組んでやつたら恐れるものはない。私達勞働者階級に對する彼等の暴虐極る彈壓に對して我々同志の鐵の如き結束による鬪爭なくして俺達勞働者の勝利はないのだ。我々も斷然やる。諸君、共に力を入れて頑張らう。鬪爭的市電從業員諸君萬歲

（基金五十錢を送る）

## 敬意を捧げる！
### 城北赤旗讀者會

資本家地主の機關なる市電當局の野獸的な搾取と暴壓とに直面して英雄的に鬪爭しつゝある諸君に絕大な敬意と激勵を捧げる。

同志諸君！

深まり行く恐慌の嵐は暴れに暴れて、奴等資本家地主共は今まさに死の直前の大きなもがきを續けてゐる。奴等は增大する革命の力を粉碎しやうとしてゐるのだ。奴等の氣狂ひじみた攻擊の鉾先は、國內に於ては勞働强化、賃下げスト彈壓、革命的同志の無茶苦茶な檢擧、同時に强盜戰爭の强行によつて、中國革命の壓殺と、世界中のプロレタリアの祖國、ソヴエート同盟に對する攻擊を目論んでゐる。更に又搾取なき社會の建設を目がけて常に大衆の先頭にたつて鬪つた所の日本共產黨員に對して全く恥知らずの重刑を課してゐるではないか。

同志諸君！

橫暴な奴等の壓迫、攻擊に對して我々は尻尾をまいて逃げてゐるのか？、否！斷じて否だ、革命的市電從業員同志諸君、我々は知つてゐる。諸君の鬪爭は、全日本の、否全世界の革命的鬪爭であり。諸君の勝利は全世界の革命的勢力の前進である事を、

だからこそ奴等は必死に、凡ゆる反動的國家機關（警察軍隊）を總動員し又凡ゆる種類のダラ幹を（ファッシスト社會ファシスト）を驅使して諸君の鬪爭を打ち破らうとしてゐるのだ。

今こそがつちり腕を組んで逆襲に立上らう！

千五百名首切絕對反對！

强制調停絕對反對！

不當檢束中の八十餘名の同志を即時釋放せよ！

凡ゆるダラ幹の徹底的排擊

革命的組合、全協の旗の下にゼネスト決行萬歲！

## 大衆の中へ！

## 躍進しつゝある 全農全國會議

### ―農村細胞は「五十萬獲得カンパ」の先頭に起て！

全農內の革命的反對派全農全國會議は去る八月の全國委員會議の後、特に目覺ましく發展してゐる。

長い間の深刻な恐慌で貧乏のどん底に落されてゐた農民は更に强盜戰爭の開始によつて全く食ふことさへ出來なくなつた。缺食兒童は增へ幼兒の死亡率は高くなり、榮養不良と過勞から來たエタイの知れぬ病氣に罹つてどこの家でも一人や二人は寢てゐるといふ有樣。そこで彼等は自然發的に地主や政府に對して飯米をくれろ稅金を免除しろ借金棒引と要求して鬪爭に起ち上つてゐる。今や彼等はこれまで一村の異端者―として排斥してきた組合の人達と同じことをしなければ生きることが出來なくなつたのだ。誰がまた如何なる道が、――卽ち共產黨及びその指導の下にある全國會議の旗の下に鬪爭に參加してのみ農民は眞に救はれるといふことは今や、彼等が「止むを得ず」地主や政府に對する鬪爭に起ちつゝあることによつて明白となりつゝある。我黨及び全農全國會議に對する農民大衆の信賴は急速に高まつてゐる。

去年の八月以來全國會議は部落を基礎に組織を固め、獨自に鬪爭を捲起し、農民委員會運動の先頭に起つて鬪ふことによつて組織の强化擴大を圖つてきたが、それは特に最近になつて目覺ましいものがある。北海道では各町村で數百數千の大衆を飯米獲得の鬪爭に起たせ、秋田では小作料減免の農委運動を廣汎に捲起してゐる。栃木、群馬、千葉、茨城では飯米鬪爭、木炭檢查反對運動、稅金鬪爭等によつて大衆を獲得し、組合員を二倍三倍にし、群馬の東鄕村の如きは六倍にしてゐる。新潟、富山、福井、岐阜等では產米檢查反對、小作料減免に大衆を動員し、又岡山では鄕村の差別事件を全縣的に鬪ひ三百の新組合員を獲得して確固たる基礎を築き、餘力をかつて中國四國地方委員會の確立、香川、愛媛の再建に力を盡してゐる。新しい大分、萬年二支部の鹿兒島でも鬪爭は次々に捲起され組織は三倍四倍にも擴大してゐる。

昨年八月當時、中立的態度をとつてゐた北海道、組合內の對立に影響されて態度をアイマイにしてゐた新潟の各縣聯は最近「農民戰線の全國的統一を欲する全組合員大衆の要求である」と聲明して斷乎として全會へ加盟を決議した。又、我黨及び全會の獻身的な正しい活動に影響された總本部派並びに大衆黨下の農民は、官憲とダラ幹との凡ゆる策動（彈壓、懷柔、逆宣傳）にも拘らず、靜岡の同志達を先頭に全會への解消に進みつゝある。大衆黨下の栃木の一農民は遙かに全會の本部に手紙をよこし「大衆黨を脫黨して全會の支部を結成する」と堅い決意を表明してきた。又一時スパイとダラ幹の日和見主義に禍され「農民は全國的統一を欲しない」と稱して單獨組合に縮まつた山梨も、最近、この言葉が斷じて大衆の言葉ではなくて一部ダラ幹共の策動の結果であつたことが明らかとなり、再び全會への加盟に決意してゐる。

再建活動も鬪爭を通じて猛烈に進められてゐる。山形、栃木、群馬、愛媛、香川等々これらの再建活動は例外なく官憲の兇暴な彈壓にあつてゐる。愛媛では越智郡富田村の農民が組合再建の協議に集まつたゞけで總檢して脅迫し栃木では事實上戒嚴令が布かれてゐるにも拘らず同志達は窮乏の極にあり憤激せる全大衆の鬱然たる支持の下に、例へば栃木の如く婦人を先頭に再建のために鬪爭してゐる。

かくて全會の組織力は北海道から鹿兒島に至る全日本の農村に擴大しつゝある。東北、北陸、中部、近畿、關東、九州の各地方委員會は既に確立され益々强化してをり、最近また中國四國地方委員會が確立された、かゝる强さはまた全會本部の强化となつて現はれてゐる。打續く彈壓にも拘らず仕事は着々と進み、一週年を迎へた「農民新聞」は月三回の定期發行を確保しつゝある。

**同志諸君！** 全國會議は今農委運動を通じて「組合員の五十萬獲得カンパ」を遂行しつゝある。けだし全勤勞農民を革命的農民組合全農全國會議に結集することなくしては農民は絕對に解放されぬがためである。然し我々はたゞに五十萬のみならず百萬二百萬の大衆を全會に組織しなければならぬ、かくてこそ唯一の革命的黨我黨の農村に於ける指導は確立され日本革命は成功するであらう。農村の同志諸君！このカンパの先頭に起て！しかして全組合員大衆の模範たれ！

## 戒嚴令下の栃木！

### 婦人を先頭に組織を固める全會

飯米獲得の農民委員會運動を通じて全縣下の貧農農業勞働者を大衆的に組織しつゝあつた全農全會栃木縣聯は既報の如く全縣下警察力を動員しての大彈壓をうけ、親爺や兄貴を迎へに行つた百姓の嫁や娘さんまで「女だてら生意氣だ」と八人は一日、三人は十三日間も豚箱に叩きこまれ、全部散々に暴行されたが、全會の同志達は婦人部を先頭に戒嚴令下のスパイ網を潜つて彈壓反對、釋放要求、米よこせのビラを撒いたり全會の同志達は婦人部を先頭に菅笠に身を固め雨の中を警察に押掛けて芳賀地區の同志六名を釋放せしめたりしてゐる。又同志達は十月一日から宇都宮を振り出しに縣下六ケ所で演說會を開催し、執拗な再建鬪爭を始めた。

## 代金延納で青森に拂下米

### 農民の革命化防止のため

冬が近づき「農民を救濟しなかつたら彼等はどんな騷擾を起さんも計り難し」とびく〱もの、青森縣當局は十一月から來年三月迄六千石、四月から十一月迄九千石計一萬五千石の政府米を代金延納で拂下る事にしたが、三好、稻垣、中川三村長は「俺の村は一人一石の平均標準額ではとても農民の不平を抑へきれんから倍にしてくれ」と十月廿一日陳情し、どこの村も農民の鬪爭抑壓のため拂下米配給の分取りに狂奔してゐる。

## 全會加盟に進む

### ―靜岡縣の全農

これまで總本部派の指導の下にあつた靜岡縣聯は過般の社民勞大衆黨合同を契機にダラ幹山崎に對する反抗が猛烈に捲き起り、農民は全會の指導の下に戰鬪的分子を先頭にして山崎打倒の鬪爭を農委運動と結付けて捲起し、全會加盟を目指して進みつゝある。

田方郡今川では個人經營の酒造場を株式組織變更の計畫に對し無盡講加入の貧農達は株はいらぬ無盡を解約しろと既に百卅名は農委運動の形態で鬪爭を開始し、又村役場建築反對運動を村制革新鬪爭に迄發展せしめ、駿東地區は富岡支部の戰鬪的青年を中心に山崎打倒の鬪爭に起ち上つた富士地區は未組織地方に借金鬪爭獨占價格に對する農委運動を激發し、志太地區もダラ幹山崎打倒の大衆鬪爭で組織擴大に努めてゐる。

## 岡山の差別事件に對する鬪爭 勝利的に解決

### ―更に減免の大衆鬪爭へ！

既報、岡山縣苫田郡鄕村河本部落の差別糾彈鬪爭に對する野獸的彈壓に對しては廿六ケ町村に鬪爭委員會を確立し部落大會、農代會議で未組織一千を鬪爭に起ち上らせ、少年部の盟休、學校デモ等の鬪爭、青年行動隊の村長、警察襲擊等前後六回に亙る果敢なデモ、特に九月廿六日夜官憲が蟻の這ひ出る隙間もない位張り廻した嚴重な警戒網の裏を掻き、少年婦人老人百二十名より成るおとり役のデモ隊と連絡して計畫的に敢行された青年特別行動隊の加美署奇襲デモ等により、廿七日檢束者全部を釋放せしめた。さしもの村長池田も十月六日大衆の頑强な鬪爭に屈服、十九日鄕村小學校に謝罪演說會を開き三木野崎兩君を招待救農土木事業は公平に取扱ひ部落經濟施設に特に盡力する事の條件で勝利した。同志達はこの鬪爭に現はれた誤謬や缺陷及成果を批判し合ひ更にゆるむことなくこの鬪爭を小作料減免やその他の要求と結びつけ、眞に農民の大衆鬪爭を捲起し、組織を擴大すべく準備を進めてゐる。

## 農民の病氣

### みな貧乏から

### ―長野縣下の天皇の巡回診療に表はれた統計

天皇は今、めくされ金をくれて農村の巡回診療をやらせ醫者にも罹れずに苦しんでる人々に醫療を施すことによつて吸血鬼のやうな自分の正體を陰蔽し、天皇、資本家地主共に對する不平不滿や反抗を壓殺しやうと企らんでゐるが、皮肉にも天皇の寫眞泥棒が續發してゐる長野縣下の農村診療の結果は、消化器病一五七、呼吸器病六七、神經病七一、循環器病四〇、リューマチス五一、眼病二十、慢性傳染病三四で、空氣がよく日光によく當り食物が充分にある筈の農民に神經病、呼吸器病等が最も多いことを示してゐる。云ふまでもなくこれは消化の悪い滋養の少ない不潔なものである上に、それさへ充分に食べることが出來ず、空氣の流通の悪いうす暗い家屋に住み睡眠も充分にとることが出來ないところから來てゐる。ブル新も「神經系統が著るしく多いのは生活難に惱む婦人のヒステリー患者が多かつたためである」といつてゐる。

## 「兒童榮養週間」への 魂膽を暴露せよ！

### ―欠食兒童の救濟を要求し賃下げ反對、米よこせの鬪爭を起せ！

天皇資本家地主の政府や御用團體では來る十一月十五日から一週間を兒童榮養週間とし、一日四錢でも立派な料理が出來るんだと獻立表をデカ〱と掲げて囃し立て皇后はたつた千圓をこの運動にくれた。奴等は「兒童の不健康は獻立が悪いからだ。不經濟な料理法を合理化すれば一日僅か四錢でも充分に榮養がとれるのだ」と宣傳する事によつて、天皇資本家地主のドン慾な搾取のために兒童が缺食してゐることをかくし、賃下反對、小作料減免米よこせの鬪爭に起ちつゝある大衆をゴマかさうとしてゐるのだ。兒童榮養週間の奴等のコンタンを曝露せよ！ そして缺食兒童の救濟を要求して、賃下げ反對、賃銀値上げ、小作料減免、米よこせ、戰爭反對の鬪爭を起せ！この鬪爭に兒童をも參加させろ！

★　★

## 階級裁判反對！

### ―雨龍爭議の同志鬪ふ

（通信員）去る三月三十日北海道雨龍郡蜂須賀農場の小作人六百二十戶の先頭に立ち小作料全免肥料代貸與立禁解除を要求して事務所に押しかけ、深川、旭川、瀧川三署七六名の官憲と鬪つた組合員婦人青少年百七名の中二十二名（婦人二名）の同志に對する階級裁判が九月十二日以來旭川地方裁判所で開廷中だ、天皇の裁判は蜂須賀が田畑山林七千二十三町から農民を搾取した年收十五萬三千圓の利益を守るために、四月二十五日旭川地方裁判所をして「田小作料は每年十二月十日、畑小作料は八月卅一日迄必ず納めよ。田小作は佳良の玄米で支拂へ、[illegible]して村內の[illegible]濫堀人夫[illegible]に從事せよ。[illegible]なく全農脫退の手續をとれ、今後農民運動に參加し、小作爭議を起す可からず」といふベラ棒極る階級的判決をなさしめた。かくして、三月廿日の同志廿二名を住居侵入、强要未遂、公務執行妨害、傷害、暴力行爲器物毀棄等の罪名にデッチ上げ、數ケ月の未決にブチ込み今更に苛酷な刑を言渡さんとしてゐる。被告諸君は九月十二日と十九日の法廷で農民と爭議に對する不當と階級裁判に反對して堂々と鬪つてゐる。

## 伊豆伊東三百名の 漁業勞働者

### 强欲な漁業企業家の搾取に 反對して起つ！

靜岡縣伊豆伊東町新井區の船子漁夫達三百名はこみ入つた組織で人の眼をくらまし、巨大な利益を搾取する資本家共の悪辣な搾取を曝露して鬪爭に蹶起してゐる。卽ち新井漁業組合の定置漁場は場代金五十九萬圓で丸木と佐藤の共同經營たる丸い組に貸付けてゐたが、不景氣で場代金が納まらないといふので、漁業組合自身が漁場を經營する事となり、佐藤は組合長となつて大網組合を設立したのだ。そして佐藤と丸木が大株主であの新井漁市場の口錢を五分から七分に引上げ、過去三年間七千四百圓（一人當二十三圓に上る）を强奪した。自分が漁業企業家として漁場を經營してゐた時は五分で、組合經營になつてから七分に引上げ、莫大な利益で懷を肥した漁業資本家佐藤の强慾な搾取を知つた船子漁夫達は口錢を五分に引下げろ！ 大網組合を改革しろ！ 組合員一人當り二十三圓戾せ！ 三百名の團結の力で資本家を粉碎しろと起上つてゐる。

## 農民を益々食えなくする 「農村更生計畫」

### 我黨の政策を對置して その正體をバクロせよ！

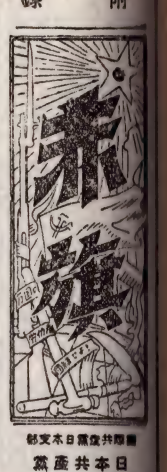
農林省經濟更生部は最近、『土地分配の整備及び土地利用の合理化、金融の改善、勞力利用の合理化、經營組織の改善、生產費その他經營費の輕減、生產方法の改良及生產統制、販賣の統制、經營用品の配給統制、農家經濟の改善、備荒貯蓄等各種貯金の充實增進、各種團體の聯絡活動促進、教育衛生生活改善その他に關する諸施設の改善等々』盛り澤山の內容から成る所謂「農山漁村經濟更生計畫方針」を發表した。これは更に御用學者、地主富農共の會議にかけて最後的に決定されることになつてゐるが、彼等はかゝるこけおどしの計畫案をなし、おこがましくもこれによつて恐慌によつて深刻な打擊をうけてゐる農山漁民を救濟し得ると稱してゐるのだ。

だが現在農山漁民は恐慌による深刻な打擊の上に强盜戰爭の開始によつて一層慘めな狀態にある。ほんの僅かの土地も持たずに、高い小作料の搾取に苦しめられてゐる農民は、今や全く一錢の現金も自身が作つた一粒の米さへもなくなつてゐるのだ。にも拘らず小作料の取立は嚴しい。土地取上は迫つてゐる。稅金は金がなければ米、味噌、戶障子何でも持つてゆくといふ。肥料代金や低利資金の催促が矢のやうにきてこれも手當り次第何でもカッパラつてゆく有樣だ。本當に農山漁村を更生さすのであれば先づこゝから手をつけねばならぬ。卽ち戰爭をやめ働き手を戰線から返し、又無償で土地を農民に與へ、小作料をなくし、貧農の稅金を免除し、借金を棒引せねばならぬのだ。然るに彼等は土地の無償沒收とは似もつかぬ「土地分配の整備」とか、何年も聞かされた「金融の改善」や「生產及び販賣の統制」とかの方針をくど〱と述べたて、最後にこの更生方針の實行機關として資本家地主の御用機關產業組合をおき、地主富農の農會をして指導させるといふのである。これでは決して農山漁村を更生さすどころか、却つて沒落させるだけだ。然し、彼等はこのまゝではもう搾れなくなつた農民にかやうな方法（自力更生？）で息を吹き返させ最後の一滴まで搾りとり、その上農民の不平不滿、反抗を抑壓してソ同盟干涉戰爭に引張り出さうとしてゐるのだ。

**同志諸君！** 凡ての農山漁村でこの問題を取上げ機關紙、＝ユース、部落新聞等で我黨の農村政策と對置し廣汎に說明せよ！ そして眞に勤勞農民を救濟するものは我黨の農業改革の實行以外にない事を納得せしめよ！「赤旗」を持込め！

---

附錄



國際共產黨日本支部
日本共產黨中央機關紙

## 兵士（戰死、出征、入營）家族「救援の鬪爭を起せ！」

### 大衆的反戰鬪爭の激發の爲に

（一）

强盜戰爭が始まつてから一年餘大衆の間には、反戰の氣分が根强く生長してゐる。特に出征兵士の家族――夫を子を親を働き手を奪はれた出征兵士の家族の間にはこれは一層急激に生長しつゝある。その日の生活にも困り果てた秋田縣松ヶ崎村の某出征兵士の家族は「戰爭から息子を返して貰ひたいものだ」と語つたが、かうはつきり口には出さぬがこれと同じ考を懷いてゐるものが如何に多いことか！ 恐らく出征兵士の家族の九割九分までは全く同感だらう。

この「外患よりも恐るべき內變」（黨中央委員會の革命記念日鬪爭方針）の急激な生長にぶつかつて周章狼狽した資本家地主共は、それで軍人の古手や官公吏、小學校長共に特に青年を中心に防空聯盟、航空研究會、軍事思想研究會、滿蒙權益擁護同盟等々の戰時組織を作らせ戰爭宣傳に一層馬力をかけてゐるが、「銃後の治安維持」を玆に效果あらしむるために青訓、男女青年團、婦人會等々を手先に色々な方法で**出征兵士の家族救援に積極的に乘り出してきた。**

群馬縣利根郡糸之瀨村の處女會は九月以來農村婦人講習會を起し、會員百余名は午前五時鎭守の森に集合して宮城遙拜、小學校での講話の後、敎員二名の指揮の下に出征遺家族へ十八名宛一隊となつて田畑の草取、桑摘み、堆肥料草刈等の勞力奉仕をなし、又在鄕軍人分會長等の指導の下に軍事教練をしてゐる。茨城縣石塚町の女子青年團では事變記念週間に出征遺家族の慰問と縫物の手傳をした。又或村の少年團は共同作業をして得た益金を、或る小學校では兒童に河原の砂利採りをさせて得た益金を家族に贈つた。かうして奴等は勞働者農民のためにも戰爭が役立つてゐるかのやうに宣傳しつゝ、**强盜戰爭の支持と一層の擴大**（ソヴェート同盟攻擊戰爭）**のためにこの救援活動を役立たせてゐる。**

（二）

同志諸君！ 俺達はこれを「ブル共のやることだから」と默つて見てゐてはならぬ。否！ 反對に「出征兵士の家族中心の會合を開いて廣汎な大衆を組織しこれを反戰鬪爭の方面へ引上げてゆくことは全く效果的である」（前提方針）ことを知り、「反戰鬪爭を猛烈に起し帝國主義戰爭を內亂へ轉化すること」が、俺達の解放の唯一の道であることを知つてゐる俺達は、出征兵士（戰死、傷病兵を含む）のみならず入營兵をも含めた**兵士全體の遺家族の色々な要求を取上げ種々な形で家族救援の大衆鬪爭を積極的に起して奴等のギマン的救援運動を叩きつぶさねばならぬ。そして兵士の家族を中心に運動に動員された大衆を全體として反戰鬪爭に引上げねばならぬ。**

更にこれは農民が「軍隊の八三％を占め」何處の村にも五人や十人の出征入營兵士が居るので農村では特別に重要な意義を持つてゐる。この問題をうまく捉へて鬪へば事實上全國の農村部落に反戰鬪爭がもり上ることになるからだ。故にこの**兵士家族救援鬪爭を組織することは農村に於ける我黨員、革命的農民諸君の緊急な任務である。**しかも同志諸君！ どの村でも直ぐにやれる（又はやらねばならぬ）問題であること、ブル共が既にやつてゐること、出征兵士の大部隊が凶作地から出てゐること、强い反戰氣分が兵士家族の間にばかりでなく一般大衆の間にも生長してゐること等々はこの鬪爭を直ぐにも起せるし又それを反戰鬪爭へ發展させるに極めて有利であることを示してゐる。**すぐに行動にとりかゝれ！**

（三）

だが勿論この鬪爭は今始めて提唱されるものではない。救援活動は既に同志達によつても色々な形で鬪はれてゐる。**だがそれを大衆的反戰鬪爭に引上げること**については、こゝまで手を延ばしてをりながら全く不充分にしかなされてをらぬ。**ではどうすればよいか？**

或る全農支部のある部落にこんなことがあつた。出征兵の家族救援を村長から指令された在鄕軍人會の席上で一同志は「俺達は貧乏なんだから出す金は一文もない。救援には反對だ。戰爭には絕對反對だ」とやつた。ところが金を出さぬことには貧農達は全部贊成したが大衆は少しも「戰[illegible]せねばならぬ」といふ氣を起さなかつたばかりか、「戰爭反對には反對だ」といふ事が起り大衆から切離れてしまつた。實にいゝ反戰鬪爭に結合すべき日常問題を捉えながら反對の結果を生んだ例だ。

又某部落の青年會で我々の同志達が或入營兵の貧農の家を救濟しやうと提案し、二三の反對を押切つて共同耕作を決行した。その際仕事を始める前と終つた時の二回に亙つて反戰演說をやつた。ところがその結果は素晴しいもので同志達は全農民から「彼等のやることは絕對に正しくいいものだ」と厚い信賴を得てその後何をやるにつけ反對する者がないやうになつた。

前の失敗した例とこれとを較べてみよ！ どれがどんな結果を得るかは明瞭だ。けれどもこれも尚不充分である。

二つ共戰爭を助成するための金を出さなかつたのは正しい。またそれは貧農大衆の要求とも結合してゐる。後者の場合は國家の破局にある兄弟の家族を助けそこで反戰の大衆的宣傳をやつたのも正しい。だがこれだけではいけないのだ、こゝで若し同志達が「**日常鬪爭との緊密な結合なくしては反戰鬪爭は成功しない**」といふ事を本當に知つてゐたならば、何故「出征、入營兵の家族の生活を政府（役場）と地主で保證せよ」のスローガンを具體的に生かさなかつたのか？ 我々は以上のやうな方法で大衆動員した場合は**單に反戰の話をするだけでなく動員された大衆を更に次の鬪爭に引上げ、具體的に反戰鬪爭に參加させねばならぬ。**これは斷じて不可能ではない。「出征（入營）中小作料をただにしろ！ 稅金を免除しろ」「俺達は金はないが金のある地主が金をウンと出して助けろ！」「戰地から、兵營から働き手を卽時返せ！」と要求を生かし、大衆の決議によりて[illegible]し、そのために委員も選擧出來る筈だ。また大衆の名で決議してこれらの鬪爭の有樣を出征入營中の兵士に書き送り彼を**軍隊內の鬪爭**に起たせることとも出來る筈だ。是非そうせねばならぬ。

つまり我々は出征（入營）兵士の家族を地主と政府（役場）に救濟させるために大衆的に鬪ひ救援會を共同耕作や慰問會等を通じて組織し、意識的な積極的な反戰鬪爭たらしめるのだ。これには農民は[illegible]の集會や委員はまた小作爭議や稅金鬪爭等をやるカタマリとなつて、すぐに、更に色々な鬪爭の鎭臺として活用出來ることにもなる。卽ち反戰鬪爭が日常鬪爭へ發展することになるのだ。然り―かやうにでも結びつく。日常ふだんの經濟的鬪爭との結合なくしては反戰鬪爭は失敗するばかりでなく、**今や反戰鬪爭なくしては小作爭議も出來ないのだ。**

## ★……農民戰線統一の爲に……★

## 農民クラブを作れ……★

（一）

農業革命の危機を目前にする重大なる情勢に直面してゐるにも拘らず、我々の組織力統一力はまだ〱不充分であり、甚しき立遲れを示してゐる。我々の決定的勝利のためには革命力の結集を百萬べんも强調し、且つこれを實現するために當面農民委員會運動や部落世話役活動を更に一層强力に遂行す可きはいふ迄もない。

だが統一戰線の戰術としては以上の農委、世話役の運動だけでは尚不充分である。この外に我々の緊急任務の一つとして「農民クラブ」建設の鬪爭を起さねばならぬ。

（二）

「農民クラブ」とは何であるか？ 「農民クラブ」は都市勞働者の間に於ける「失業者クラブ」「勞働者クラブ」と團結の階級的意義を持つものだ。卽ち、**黨は勿論組合に入つたり、直接農委の鬪爭に參加して鬪ふ事の出來ないやうな農民でも又子供を背負つた女房でも何の窮屈さも遠慮もせず、自由に集まつて談合しうる、農民の寄合場所、たまり場であり、それに集つて話し合つてゐる中に何時の間にか地主資本家の支配的影響から次第に切離され、或部分は積極的に我々の鬪爭に參加するやうになり全體として我々には反對しない味方として確保するためのものである。**

農村には既にいろんなクラブが澤山存在してゐる。公然たる建物を獨立にもつてゐるものとしては「部落公會堂」「青年クラブ」等が代表的なものであり、其他に個人の家で事實上クラブとして寄場になつてゐる家が多くある。然しそこでは目下どんな事がなされてゐるか？ 一言にしていへば、既存のクラブは地主資本家の統一戰線のために全く利用されてゐるのだ。「公會堂」や「青年クラブ」には必ず天皇とか乃木大將とか其他の偉人といふ帝國主義的强盜の代表者の寫眞や「擧國一致」「義勇奉公」等の奴隸スローガンが額にして掲げられてゐる。

書棚には反動思想の宣傳書と反動的農業書類が集められ其の中には必ず「過激思想を排擊せよ！」といふやうな本が一冊や二冊は入つてゐる。

また時に坊主、先生、農業技術員、社會主事等の宣敎師共が來て「不景氣は農民が自[illegible]ねば不景氣はなほらぬ」と敎へ、最後に日本の天皇國家の有難さを十ぺんも繰返してゆく。

然しそれ丈けでは集らぬとあつて、クラブに劍術柔道の道具、將棊、碁盤、キング等が備へられ、時々軍事映畫や浪花節、蓄音器會等を開き宴會もやる。

そして農民達は「不景氣で困る話」をやるが、多くは此頃奴等の教へに基いて戰爭の話をし「憎いチャンコロをやつつければ痛快だ」と結ぶ。

**さて同志諸君！** 我々はこれでいゝのか これで階級鬪爭に勝てるだらうか？ 否だと誰でも答へるだらう。そしてこれと反對に我々の鬪爭に役立つものを作らねばならぬと異口同音の結論を叫ばざるを得ない。奴等のかゝる統一戰線を擊退し破壞するもの、それは我々の統一戰線機關としての「農民クラブ」でなければならぬ。

（三）

ではこの「農民クラブ」をどうして作ればいゝのか？ 運動に對するあらゆる公式的な理解は決して運動をのばさないものである。農民クラブについても同じだ。委員をあげて豫算を組んでとやつてゐたら決して急速にも全般的にも出來はしない。問題は兎に角農民が寄りよいたまり場をつくればいゝのだ。**次のやうにやつたら**どこの部落でも直ぐに活動が開始出來る。

**イ、**既存の反動的クラブを積極的に利用し、階級的に轉換させる事。

それは同志達が毎日クラブへ出掛けて充分に效果的に活動する事によつてなされる。娛樂的な催しをこちらからイニシアチーヴを發揮して度々行ひ大衆を最大限に引寄せ書物はこちらから面白さうなものからドシ〱入れてゆき、購入す可き時は有志會へとか青年團へとか金を要求してこ[illegible]せばいゝ。

日刊新聞の備へつけは絕對に必要だ。これは生々とした具體的問題を捉へての話や討論の題材を日々に供給するからだ。新聞があつたら必ずそこに人が集まり、我々が宣傳をするために無數の機會を與へてくれる。其他芝居、キネマの雜誌、農事上必要な本も備へねばならぬ。娛樂用具なんか出來るだけ面白いものをふやす可きだ。

**ロ、**公然のクラブのない所は所謂たまり場になつてゐる所を取敢へず積極的に利用し實際の農民クラブとして活用すること、そして其の間で公然のクラブの必要を喚び起し運動す可きだ。

**ハ、**然し男女別や年齡等によつて要求や趣味が色々異なるから部落に一つの獨立したクラブの外に青年、婦人、少年、成年、老人等のタマリをも必要に應じて別につくつて行かねばならぬ。全農奈良縣聯の某支部では既存の青年クラブを階級的クラスにかへてゐる。卽ちこの部落では年來の習慣として青年を家族的に室が一つしかないとか、年頃になつて夫婦者の側におく事がよくない等からして親達が決定した青年のたまりがあつて、食事だけは家に行つてするが、他の仕事や寢る事は、五人六人を一組に割當られた一つの家でする。これは星團とか朝日團とか名前のついた部落公認の青年グループで。女子青年も同樣である。現在これら青年のグループが三つあつて名前もレーニン、ローザ、リープクネヒトなどゝつけて三團と稱してゐる。

**ニ、農民クラブについて決定的に重要なことは クラブは斷じて組合の支部のやうな鬪爭機關ではなく、又その事務所でもないのだから、それとクラブとは絕對に混同させてはならぬ**ことだ。これ[illegible]大衆から遊離させ、結局農民クラブがもつ特殊な重要なる役割を臺なしにしてしまふ。從來敵のクラブを乘つとる運動が各所で試みられたが、農民クラブの役割をハツキリ理解せず、そのためこの間の區別をつけなかつたことから殆んど失敗してゐる。例へば或るところでは青年クラブで無理矢理に組合青年部の要求を通さうとして、組合青年部以外の大衆を全部よりつけないやうにしてしまつた。また或る所ではこちらの力が强く反對に追ひ出されてしまつた。又或ひは全農支部で始めたらんな人達が集つて來て宣傳が出來なかつたが、全農支部の看板をかけたら、一人も來なくなつた。そこで同志達は「だから看板をかけるのはよくない」といつた。然しこの場合看板をかける支部事務所を別の家にしたらこんな事が起らなかつたのだ。

（四）

部落に於ける共產主義者は勿論農民組合活動も農民委員會の活動、農村新聞の發行等もやらねばならぬしまた悉く最もよき部落世話役として活動しなければならぬ。だがまたその上農民クラブ內の活動も實に重大なる一つの任務である。いくらいゝクラブが出來てもその中で共產主義者が積極的に活動してゐなかつたならば、それは決して階級的に價値あるものとすることは出來ぬ。**では共產主義者はこの農民クラブの中で何如に活動すべきか？**

先に述べたやうに農民クラブは極度の窮乏に追ひやられ、不平と不滿で一杯になつてゐるにも拘らず、權力者（天皇資本家地主官憲共）に對する封建的な傳統的な卑屈さのために不平もいへず、又いふにしても、それをどういひ現はしてよいかわからぬやうな、從つて鬪爭にも起ち上ること[illegible]や、又は鬪爭に參加してはゐるがダラ幹に操られてゐる大衆をこのクラブに出入させる事によつて敎育し、遂には我々の指導下の鬪爭に起ち上らせ、組織にも引入れるやうにするものだ。そこで我々共產主義者は第一に、こゝに出入する人々と色々な社會問題、政治問題から經濟問題（戰爭[illegible]）、飢餓、泥棒、强盜、[illegible]話、及び都度の出來事等について語合ひ、談笑の間に大衆が疑問に思ひ解決のつかないでゐる問題を親切に說明し理解させ、封建的な傳統的な卑屈さと天皇の世の中に對する一切の幻想を打破し[illegible]活動を行はねばならぬ。例へばクラブで戰爭の話が持上つたとする。一人が、「支那をとつてしまへばよい」と云つてゐるのに誰一人として正しく敎へる者がゐなかつたら、そこは戰爭支持クラブになるだらう。だがそこに同志が一人でも居り、戰爭をしても景氣がよくならぬことなどを自分達の日常の生活と結びつけて話し、疑問に答へてよく納得させ、戰爭に對する幻想を叩き破り、そしてこの戰爭は一握りの資本家地主共の儲けるために俺達勞働者農民を犧牲にして支那をとらうとしてゐるのであること、そこで我々の生活は「支那をとれば」ではなくて逆に「支那の勞働者農民と協力して日本帝國主義の强盜戰爭に反對しソヴェート同盟の兄弟のやうに戰爭を內亂に轉化し戰爭の元兇である天皇を倒し資本家地主を倒してのみよくなるのだ」と、我黨の政策を投込むならば、大衆は素直に我黨の政策を理解し我黨の下に統一され反戰鬪爭に起ち上るやうになる。

（以下第二面下段に續く）

# 自治体に對する闘争を「農民委員會運動と」結合して闘へ！

（一）

最近資本家地主共は不景氣切抜の一策として「町村並に都市の合併」を全國的に實施せんとしてゐる。勞働者勤勞農民は大都市大町村の出現に上つて税金其他の名目の下に金を取立てられるのは明瞭である。消防にしろ、街燈にしろ、街路の撒水にしろ一體我々に何の役に立つのだ。我々勤勞農民は御燈が多くならうと、壌塊が立たなくならうと年から年中野良で働いてゐるのでそんな事は何のたしにもならぬし、消防にした處で俺達勤勞農民はその費用を出すにすぎない。實際吾々の住んでゐる所は一旦火事になれば道は狭く水利は悪いため自動車ポンプなどはてんで役に立たぬ。町會費消防費等といつてもそれは資本家地主共が自分達の負擔を少しでも輕くし、勤勞農民へ少しでも多く出資させる一つの策略でしかない。だから全國の勤勞農民は町村合併反對、都市合併反對の闘争を捲き起してゐる。またこれに併關して「學校統一問題」が起つてゐる。これは勤勞農民の子弟の就學を不可能にならしめるものだ。我々は子供を早く登校させたくとも仕事を手傳はせねばならぬので少しの時間も家におかねばならぬ。然るに町村が合併され學校が統一されて一里も二里もある處に通はねばならぬとしたら少しの時間と手間を割いて行く折角の通學の機會も無くなるではないか？資本家地主共はかやうに自分達の利益の爲には手段をえらばず天皇の名によつてすべての國家機關を動員し我々の生活を全く踏みつけてゐる。

（二）

[illegible]併反對」のために起ち上つた事に就て書かう。ここの資本家地主共は長良村を岐阜市に合併させて自己の負擔を輕くしたり又不景氣で農村にある土地が二足三文にしかならぬので、町村合併によつて地價を高め、借地料や小作料をより多く取る考へなのだ。之を知つた長良村の勤勞農民諸君は「資本家地主天皇の爲の都市合併反對」を叫んで全農全國會議岐阜縣評の旗の下に地主共の策動を蹴つて、岐阜長良合併反對調印運動に、座談會に、勢力的に闘つてゐる。

だが我々は結集された大衆を**一時的な調印運動や座談會で終らせてはならぬ**。此處に於て如何にして全勤勞農村民を貧農のヘゲモニーの下に動員組織するかが問題となる。

この合併問題だけを取上げて闘ふならば、農村の未組織大衆或は社會ファシスト下の大衆を我々の側に引き寄せ、動員組織する事は不可能であらう。だが勤勞農民はブルジョア自治機構によつて十重廿重に縛られてゐるのだし、目茶苦茶に搾取されてゐるのだから、彼等の具體的な日常要求を取上げて闘ふ部落を中心とした農民世話役運動、農民委員會運動を押し進めてゆくならば、我々は全部落の全村の全勤勞大衆の信頼を得るであらうし、從つて彼等を闘争に蹶起させ得るであらう。そこでこの戦術としては初めに村の總ての機關を利用し、村字の部落を中心として部落總會を持つ様にする。（この場合座談會では絶對に駄目だ。座談會は部落を一つの問題で立たせる事が出來ないでゐる[illegible]ることで、全大衆がすでに經つた「合併反對」を叫んでゐる時には何の役にも立たぬ。かくの如く全大衆が一個の問題で立つてゐる時には直らに部落總會とか農民大會を開かねばならぬ。）そしてここでも下からの大衆的な要求を決定する。かうして力强い反對運動を起し同時に他部落との共同即ち全長良村の村民が協力して反對運動をなす可きだといふ事を之等の會合を通じてアヂプロし、大衆に理解させ全部落代表者會議を持たせねばならぬ。かくしてこそ始めて强力な統一的大衆運動となりうるであらう。

そして、かように吾々の指導の下に勤勞農民の統一的要求（この場合は合併反對）の下に農民大會、部落代表者會議が持たれるやうになれば我々の闘争の前途は益々開け、部落世話役その他更に多くの重要な闘争を展開する事が出來る。そして特に重要なことはかうして立上つた全部落全村の勤勞農を民衆の闘争に起たせるべく準備を進めてゐる中に、寄生地主に對する警察的軍事的天皇制に對する闘争が絶えずなされねばならぬ事だ。**蓋し我々は凡ての闘争と寄生地主に對する直接的な闘争即ち土地革命に對する闘争を結び付ける事なくしては革命的な何等の成果をも收め得ないからである。**

（三）

一九三一年三月新潟縣北蒲原郡水原の兄弟達は市ケ瀬村の學校統一問題を取上げ全村民を起上らせ、村民大會や部落總會を數度に亘つて開き、猛烈に闘つた結果、全村民は遂に激昂し村役場に押しかけた。北越無産青年同盟が中心となり、自衛團を作り官憲を撃退し駐在所も占領され警官の非常召集も不可能ならしめた程農民の行動は組織的に行はれ[illegible]増大して縣廳に押掛けた。だが行動が斯くの如く迅速に行はれたに拘らず**次の闘争への準備が不充分だつたゝめ**、その翌日百廿名もの中心分子が檢擧され、折角の運動も水泡に歸した。

この場合水原の兄弟が、否新潟の同志達が新なる次の闘争の準備ゝ闘争を通じて、組織の擴大といふことを念頭におき、又大衆の日常要求を我が黨のスローガンと結付けて闘つてゐたならば、この闘争は彼等の如何なる暴壓にゝ決して貧乏ゆるぎも示さずに前進したであらう。

我々は過去の極左的傾向を完全に克服しなければならない。大衆は大衆自身で定めた要求であれば尚更激昂して自然發生的に起上り役場や警察署に押掛けやすい。だが指導的な地位にある同志達は決してこの大衆の尻にのつてはならぬ。自分達の組織力を無視し、一時的に役場や警察署を占領したとて現支配機構の一時的奪取だ。支配階級に對する一時的勝利だ、と喜ぶ同志もゐるが、これは完全に間違つてゐる。然らばこの場合如何にして闘ふ可きか？元來大衆はブルジョア的諸機關（その首腦は地主富農だ）を通じて全く拘束されてをり、（それは村政改革運動が如何に大衆の關心を昂め、大衆を動員するかを見れば充分である）それ故に常に滿々たる不平不滿を持つてゐる。だからこの闘争は我々が大衆のこの町村役場に對する不平不滿を捉へ具體的要求と結付けて闘争を激發し大衆をブルジョア支配から切離して獨立に組織し、大衆自身で問題を解決して行くために訓練し、大衆の壓力で國家機構の一部である自治體の機能を無力化する事から始めねばならぬ。新潟水原の同志達のやうに次の準備もなく役場に押掛けるのでなく學校統一問題に立上つ[illegible]**ガンで結付けて新たなるより高度の闘争へ押進めねばならぬのだ。**

即ち資本家地主のための學校統一案反對、村會の開會、農民委員會、農民世話役の結成のスローガンが取上げられねばならぬ。そして我々の要求（この場合には學校統一反對）を認める迄に一厘の税金も納めるなといふ様な細かな部分的な具體的な要求を掲げて全村民を動員組織する事が肝要なのである。かうして幾度となく農民大會や部落代表者會議が持たれ、町村會の開催が大衆自身によつて決議され、そしてこの決議即ち町村會開催の要求を振りかざして大衆的デモで役場に押掛けるのは全く正しい。我々はかくする事によつて農村に於ける中農層迄も我々の側に引寄せ組織する事に成功するであらう。

（四）

農村に於ける革命的情勢は日増しに成熟しつゝある。凡ゆる問題を捉へて農民委員會世話役の運動を捲き起す可きだ。農村に於ける黨員はあらゆる闘争の先頭に立つて勇敢に行動すべき重大な任務をもち、全農組合員を充分に指導し又協力す可きである事を忘れてはならぬ。

最後にこれらの闘争と密接に關聯した緊急任務として**部落新聞の發行について述べる。**

同志諸君は今や農村運動を積極的に闘ふ事によつて我黨の提唱した農委運動は決して組織大衆だけでなく未組織大衆も動員し組織しうると同時に社會ファシストの陣營にある大衆を我が陣營内に引入れうる闘争組織である事を經驗した。だが運動を正常にも部落を中心として闘つてゐるにも拘らず、しかも未組織大衆、中農層の多くの兄弟達を動員してゐるにも拘らず組織の擴大が遅く、農民委員會の樹立に殆ど成功してゐないのは實に部落新聞（部落の名を冠した××新聞××ニユースとか××期成會日報といふやうな新聞類）が殆んど發行されてゐない事にその大きな原因がある。この新聞類の未刊行のために運動を通じての煽動宣傳が非常に不充分にしかなされてゐない。之では全部落大衆を一つの問題に對して結集する事も困難であれば農民委員會も確立する筈がないのである。故に我々は大衆的闘争形態としての農委運動の組織の中から色々の名稱を持つた部落新聞の發行を計畫しなければならぬ。そして我黨の農村細胞が中心となつて全大衆の一切の要求を洩れなく取上げ、全大衆に我黨の農村政策を理解させ、遂行させ、以て、全勢力を寄生地主、君主制に對する闘争即ち土地革命のための力强い闘争の展開のために努力しなければならぬ。

勿論この場合農村に於ける黨細胞は都市に於けるプロレタリアートの自治體に對する闘争への農民の協力、又農村に於ける勤勞農民の自治體に對する闘争へのプロレタリアートの共同を充分に煽動宣傳して、プロレタリアートの同盟たる勤勞農民の闘争の先頭に立つと同時に、彼等をして階級的に自覺せしめねばならぬ任務を有してゐる。

（第一面下段ヨリ續ク）第二に

ぼんやりした不平不滿やブツブツいふ事もよく聞いてやり困る者にはよく世話してやる等部落民の最も親しみ易い世話役、相談役の活動をやらねばならぬ。

我々がそれらの活動を最も熱心に行ふ時は、部落の中に名實共に我々の指導下の統一戦線が築き上げられ、未組織も反動團體の會員もダラ幹下の大衆も戦闘的農民と一しよになつて動き、闘争は部落の一人々々から要求が持上げられた、本當に下からの大衆的農委運動として提起されるであらう。組織が急速に强化擴大することは請合だし、部落新聞なども容易に發行出來るやうになる。

最後にクラブ内の活動のやり方について云へば**クラブは强制は絶對的に禁物だ**

一つの話をやるにしても說明は講義的であつてはならぬ。天皇のバクロをするのに「我國に於ける君主制は…」とやつたのでは大衆は逃げてしまふ。そこには殊に細心にやら入れないやうな人が澤山集つてゐるのだから、「天皇は我々と同じ人間だから便所に行く時には……」とか、皇后と寝る時には……」とかの話から始めて行けば、誰だつて喜んで聞くものだ。

兎に角農民クラブはどんな意識の低い農民も又、最も後れた女房達さへもが自由に喜んで集るやうに仕向けられねばならぬ。そして我々の下からの統一戦線戦術の最も具體的な基礎的なものとして生かされねばならぬ。かく闘はれる事に依つて「農民クラブ」はそれ自體は闘争機關ではないが、下からの闘争が數十倍にも盛り上つてくるところのものとなるだらう。

## 社會ファシストの救濟運動と如何に闘ふべきか

### 群馬に於ける農民大會の批判

（一）

全農群馬縣聯合會主催の農村窮乏打開の農民大會が去る八月五日前橋市に開かれた。この大會に對して縣聯内の全會派の諸君はボイコットの戦術をとつた。理由は、

一、總本部派が指導權をもつた大會に參加して戰へば結局總本部派に信用を餘けいにつけることになる。

二、幹事の上だけのものであり農業部で貧農は餘り集らないだらうし、彼等のやることは大したことはない。

三、我々は獨自に部落を基礎にした不景氣相談會の農委運動をやつて行けばいい。

と云ふのだ。そして縣聯がつくつた頭だけの特別活動委員會に對しても闘はず、ボスターも張らず、當日は二千人ばかりの全會派組合員と幹部だけが傍聴に出掛け、縣聯が全會派の人にも議長の[illegible]やらいろんな大會の役割を振り[illegible]悉く拒否してしまつた。

さて同志諸君！これで社會ファシストと戰つてゐると云へるだらうか？否だ！これでは社會ファシストに「君達は君達だけでやり給へ、我々は我々でやる、我々は諸君達の邪魔はしないだらう」と云つてゐると同様である。これでは百年たつても社會ファシストを葬ることは出來ない。

同志諸君は第一に彼等の評價に當つて「大したことはない」といふ誤つた見方をしてゐる。だが彼等は直接國家權力と結びついて「政府の云ふ通り二三の代議士を通じて陳情を出せば一番安全に助けて貰へる」と大衆を嘘八百で欺き、特にブル新聞を通じて未組織大衆の前進を喰ひとめるといふ「大した裏切」をやつてゐるのだ。我々は先づ彼等を農民大衆の仇敵と規定してかゝらねばならぬ。そして彼等に對する決定的な闘争を[illegible]

同志諸君のかゝる誤つた認識はだから敵に對する闘争の方針をとらずに、「總本部派と一緒にやれば却つて彼等に信用をつける」とか「ボイコツトして別に闘争をやればいい」といふやうに、政友會と民政黨との勢力争ひみたいな方針をとつた結果となつてゐる。ではどんな風にやればよかつたか？

（二）

此の大會は兎に角全農群馬縣聯主催の農民の大會であり全會派の同志諸君が幹部としてすら出席出來る大會であるから、司會者が誰であらうと農民なら誰でも參加出來るし大衆動員によつて革命的な農民大會に乘取ることが出來る。我々としてはこれに積極的に參加し大會を[illegible]て革命的にきゝ、それによつて社會ファシストに對する徹底的な闘争の一つとしなければならない。

そのために、

イ、全會が獨自に指導しつゝある素晴らしい（群馬に於ける農委運動は實際に素晴らしい勢で發展してゐる）農委[illegible]此の大會に結びつけ、農委運動に動員されてゐる大衆の彫力を大會に持ち込むこと、そうすれば完全にこの農大は全會派によつて指導されたのだ。

ロ、縣聯の委員會では、彼等の頭だけの特別活動委員會に反對し、部落に基礎をおく大衆的闘争委員會を主張し、否決されても、やめる事なく部落に闘争委員會をつくり、大衆自身を戰はせるべきだつた。

ハ、大會場では幹部は勿論あらゆる役割を引受け、議事の說明等は進んでやり、しかしそれはダラ幹の云ふ通りにやるのでもなく、ダラ幹の惡口を云ふのでもなく、（この際ダラ幹の惡口は一口も云ふ必要はないのだ）全會の正しい方針通り說明するのだ。例へば同一の議案でもダラ幹は大衆行動を阻止するやうに幹部一任とか、陳情書の提出とかに會行方法を結ばうとする。それを我々の同志は部落に基礎をおく大衆行動でなければならぬ、農委運動で戰はねばならぬ。それには即時委員を[illegible]大衆の中から積極的にこれを支持させ、またダラ幹の說明の場合には下から大衆的に或は質問の形で或は意見の形で反對し大衆的に正しい方針を決議すればいいのだ。

また彼等が提出してゐない要求をも、例へば「木炭檢査反對運動の件」「飯米闘争の件」等々現在大衆自身によつて要求され闘はれてゐる問題を下から緊急動議の形でどしどし出して行けばいい。

それが大衆自身の要求である限り、全會派、總本派、未組織の區別なく大衆の絶對的支持の下に可決されることは疑ふ餘地はない。若しダラ幹がこれに反對しやうとすれば其の場で大衆から排撃されるであらう。しなくとも誰が大衆のために眞劍に戰つてゐるかは大衆の目に一目瞭然だ。また若し彼等が仕方なく贊成したにしろどうせ彼等は實踐に於いてこれを闘へぬであらうし、全會が眞劍に戰ふのだから、その時に於ても彼等は完全に大衆から放逐されることになるのだ。

同志諸君！かうして戰つて[illegible]に信用をつけるやうなことになつたであらうか？また全會獨自の農委運動を少しでも防げたであらうか？否だ！事實はその反對となり、農民大會で闘ふことは却つて全會に對する支持を高め、今や全國的に發展しつゝある諸君の農委運動は更に總本派の大衆並に未組織を加へて一飛躍をなす端緒となつたであらう。

これで明瞭なる如く社會ファシストが運動を起してゐる場合ボイコツトすることは決定的な誤りであり、彼等に對する闘争を拋棄するものである。我々は彼等を決定的に葬るために彼等の運動の中に積極的に參加し、（ダラ幹の惡口でなく）最も献身的な闘爭によつて大衆を[illegible]的に組織化し、ファシストの足くびをつかんで大衆の間から叩き出さねばならぬ。

（附記）此の誤りは然し群馬の全會の同志諸君自らによつて鋭く自己批判され、現在運名運動等には自ら積極的に參加してゐる。又こゝで批判した事は一般的には資本家地主富農共の救濟運動に對する闘[illegible]

---

月六回
赤旗
國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【號代一部金三錢】

## 弔辭

### 我黨中央委員同志岩田義道の死を悼み、君の復讐を誓つて弔辭を捧ぐ

民衆、飢餓と貧困、犠牲として强行しつゝある戰争準備と内亂鎭壓の警察的反動は勤勞大衆の生活を脅威し、一片の政治的權利すらも剝奪してゐる。同志佐野初め四名に對する無期懲役、百七十七名の同志に對する重懲役と上田茂樹虐殺に續いて我々は十月三十日の大衆檢擧と同志岩田義道の虐殺に遭遇してゐる。東京及び全國各地では街頭步行の自由すらも奪はれており、人民は口に鐵の猿ぐつわをはめられてゐる。總ての言論出版結社の自由は禁止され、警察、刑務所の中では公然と日常の殺人と凌辱が行はれてゐる。同志岩田義道の遺骸は、かゝる天皇制警察的テロルの最も慘虐な方法で晝夜連續の拷問によつて殺戮されたと言ふ動かせぬ證據を提供してゐる。

黨中央委員會は偉大なる革命的戰士同志岩田義道の功績に敬意を表し天皇制虐殺者に對する斷乎たる復讐を誓ふものである。

同志岩田義道の日本の革命運動に於ける功績は、日本共産黨の政治的組織的鞏固化の爲には忘れる事の出來ぬものである。野蠻なる天皇制の警察的テロルと闘ひつゝ、數回の檢擧投獄に屈する所なく、プロレタリアートの解放の先頭に立ち、不斷のレーニン主義的指導を與へて來た。日本共産黨が、勤勞大衆と堅く結合しその要求の先頭に立つ事に於ける些かの偏向に對しても同志岩田は闘爭した。

我黨が最も困難な二つの戰線に對する闘爭に際し「無慈悲なボルシエヴイキ的規律の適用」者であつた同志岩田の執筆した多くの論文と凡ゆる集會に於ける討論とは、今も尚ほ我黨の上に、凡ての革命家と勤勞大衆の胸に、色濃く銘記されてゐる。新テーゼの普及者、實踐者としての同志岩田は、日本プロレタリアートの勝利の日まで、我黨の强大化のために貢獻するであらう。殘された凡ての者は同志岩田に誓ふ。

破壞された一部の組織を急速に恢復し、より擴大し二つの偏向を戒めつゝ多數獲得の任務に邁進する事を。

勞働者農民勤勞民衆を限りなく搾取し、抑壓し貧困と飢餓に追ひこみ、その犠牲の上に戰爭を强行するブルジョア地主的天皇政策に反對し、米と仕事と土地と自由の爲の革命の闘爭旗を高く揭げて進む事を。

すべての飢餓と戰爭の源泉たる天皇制に反對し、これを打倒し、人民の權利と自由の爲めのソヴエート政權を樹立する爲めに、人民革命の勝利の爲めに、日本共産黨のレーニン主義的革命旗の下に全民衆を結集して行くことを同志岩田の靈に誓ふ。

一九三二、一一、一一

國際共産黨日本支部
日本共産黨中央委員會

## 革命十五周年を祝し

## 赤色モスコー
### レーニン廟前の大閲兵式

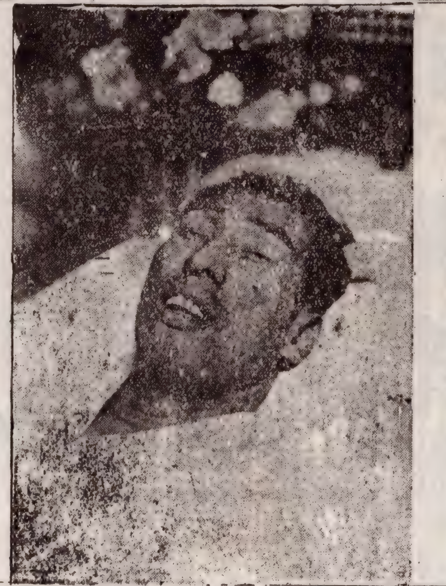
十一月七日、モスコーの赤[illegible]同志ヴオロシロフを閲官とし、堂々閲兵を行ひ數十萬の勞働者大衆はレーニン廟前に立並んだ、同志スターリン、カリーニン、モロトフ等に歡呼の挨拶を送つた。次でグラ[illegible]たれ、衆をゆるがす様な拍手を浴びて同志スターリン、カリーニン、モロトフ等が革命的演說を行ひ、同志ヴオロシロフは平和の擁護者赤軍の威力を力說した。

## 十二月四日（第一日曜日）
# 同志岩田義道の全國的勞農葬を準備せよ！

天皇制抑壓者の兇手に斃れた日本共産黨中央委員同志岩田義道の死はすべての勞働者農民大衆によつて來る十二月四日（第一日曜）全國的大衆的葬儀を以て記念されることになつた。すでにモツプルを主催者として、各大衆團體の參加により、公然と着々準備が進められてゐる。

**全國の同志諸君！**

天皇制抑壓者は戰争に直面し「非常時」「社會不安」を名として公然たるテロル支配を完成しつゝある。これに對し勞働者農民大衆の間の反抗と憤激は日毎に昂まつてゐる。東京中部の一大軍事工廠の勞働者等は「經濟的不滿よりもむしろ奴隷的な[illegible]の壓迫に對して激しい不平を持つてゐる」とまで云つてゐる。すべての企業、重要軍事企業、農村兵營では銃劍下の監視と抑壓に對し、反抗と憎惡が漲つてゐるのだ。



板の黒点は鉄マスク拷問による穴である

**全國の同志諸君！**

同志岩田の勞農葬はかゝる狀勢の上に準備されようとしてゐる。言ひ換へれば、同志岩田がたゞ勞働者農民の解放の先頭に立ち、食と仕事と土地と自由の爲の人民革命の勝利の爲に闘つた共産主義者であるが故に天皇の官憲によつて暗黒裡に虐殺されたと云ふことがすべての勞働者農民人民大衆にたやすく理解され、それ故にこの勞農葬は企業、部落を基礎に、その中で最も大衆的に公然と準備することが出來るのである。

**全國の同志諸君！**

我々は同志岩田の虐殺の報並に檄の中で大衆的抗議運動、若干の形態を指示した。警視廳、内務省その他天皇政府諸機關に向つての抗議デモの決行、抗議文の發送、企業、部落内の集會、サークルが主體になつて警視總監、内務大臣を大衆的に告發すること、家族への弔電、手紙の作成、慰問隊の編成、その他、演說會、有志會、大衆的お通夜の組織等々。

全國的勞農葬はまさにかゝる運動の公然たる活潑な遂行の上に準備されねばならぬ。

未組織や、社會ファシスト系勞働者の間に積極的に働きかけ、勞働者のどんな組織をも利用し、全職場をまきこんで公然と起されることが絶對に必要である。それを通じて大衆的「葬儀準備闘争委員會」が作られねばならぬ。

この闘争委員會は、もちろん單なる事務的連絡の機關ではない。それはこの勞農葬の準備に大衆を引きよせ、抗議運動を擴大し、これによつて天皇制の警察的テロルに反對する大衆的闘争の前進を目的とせねばならぬ。全黨員革命的勞働者農民は當面の全精力をこの十二月四日の闘争に集中せよ！

**全國の勤勞者諸君！**

同志上田が虐殺された時、我々は天皇制支配階級が公然たる大衆的虐殺政策へ向ひつゝあることを指摘し、彼等の反革命的クーデターの開始への「秩序的な推移」を警告した。その後、かゝる傾向は激しいテンポで强化されてゐる。同志佐野を初め四名の同志に無期、その他の指導的同志に十五年十年等の重懲役を與へて事實上、死刑に等しく、永久に階級闘争の我が陣營から隔離した。また全協の同志野瀬は十月五日に虐殺され、京都では九月末同志朴が虐殺されてゐる。そしていま亦同志岩田の虐殺に直面してゐる彼等は警察を絞首場にしつゝあるのだ。

[illegible]

同胞諸君！

同志岩田の全國的勞農葬に大衆的に參加せよ！諸君の生活、權利と自由を奪つてゐる天皇制のテロルに反對して來る十二月四日をストライキ・デモンストレーションで記念せよ！

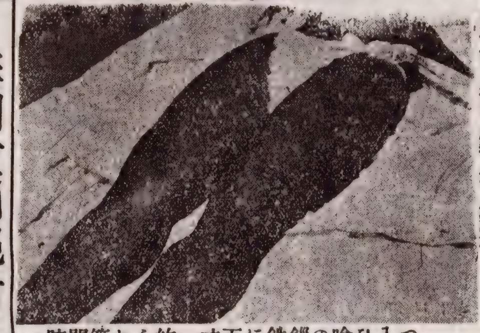
同志上田、岩田を虐殺した[illegible]手人は死刑にせよ！

同志佐野初め四名の無期懲役、百七十七名に對する八百年の重懲役絶對反對！即時釋放せよ！

軍事的警察的テロル絶對反對！

天皇資本家地主の權力を倒せ！

人民革命の指導者日本共産黨萬歲！



膝關節から約一寸下に鉄鎖の喰ひ入つた跡がある

# 無期重刑絶對反對！
# 同志を俺達の手に反せ！

## 決議

軍事的警察的天皇の名に依つて革命的指導者を無期一千年の重刑に處した。ブル新には同志三田村の死刑を無期に輕くしてやつたなどとデマつてゐるがそうではない。天皇資本家の名に依つて左右されてゐる奴等が大衆の先頭に立つて指導してゐる我々に何で同情などするものか。勞働者農民をより搾取し、彈壓するのにじやまになる我共産黨員を一人殘らず死刑にしたい奴等ばかりではないか、だが、我々共産黨員は、米と土地と自由の爲の勞働者農民のソヴエート政府の爲の人民革命の名に依つて命を投出して闘爭して來たのであり、決して犯罪者ではない、犯罪者はブルジョア地主共に他ならないのだ。それにもかゝはらず無期一千年の重刑に處するとは憎むべき恥知らずな奴等だ。同志、三田村を死刑にする事の出來なかつたのは大衆の團結におそれたからだ。「我々の指導者三田村を死刑にしたならば暴力をもつて答へてやるぞ」と云ふ要求におそれたのだ。又同志三田村を死刑にしたならば奴等は無事にはすまなかつただらう。

だが俺達はこれで安心してはならないのだ。奴等はヒキョウにも何時どんな事をするかも分らないのだ。俺達はあくまでも「共産黨員並に一切の階級的政治犯人即時無罪釋放」等々のスローガンの下に戰はねばならないのだ。そうして一時も早く俺達の手に取返さなくてはならないのだ。俺達の手に取返した時こそ俺達の勝利だ。又俺達の勝利の日こそ日本のブルジョアを一人殘らずこのハンマ持つ腕でこのクワを握る腕で重なり、つもるウラミをはらしてやるのだ。

十一月

東京市電××車庫細胞議會

## 同志岩田の死に對する
# 弔辭・弔電

軍事的警察的テロルの犠牲者——日本共産黨指導部員、同志岩田義道の死を悼む。

吾々は同志岩田の復讐戰に立ち上つてゐる。御遺族諸氏が同志岩田の[illegible]を守り、健闘され人事を祈る。

十一月四日

日本赤色救援會中央常任委員會

白テロに倒れた戰士を哀悼す
二・二六事件被告

階級的闘士岩田君を悼む
エム・ニシ委員會

同志岩田の虐殺に復讐を誓ふ
江東被告團

憤死をいたむ、復讐を誓ふ
ナカエム・ハンタラブ

告別式萬歲
エム・ニシ・コンダンハカイ

### 弔辭

同志岩田義道君の虐殺に對し俺達はワクワクとする憤激を感ずると共に、これに酬る唯一の道は、この虐殺を、この憤激を職場大衆の胸に叩きこんで奴ら支配階級粉碎のために立上らせるのみである。俺達は更に一層の憤激と努力とを以てそれが實踐に努力する事を誓ひ、同志岩田に送る弔辭にかへる。

一九三二、一一、五

東京市從有志一同

## 東京
### 一〇、三〇暴壓の後を受けて
### 革命記念日デモ各所に決行さる

（通信員）江東地區で、夜七時半吾嬬請地館前に集つた約四十名の勞働者は、全協化學組合員を先頭に赤旗の歌を高唱し乍らデモを開始した。十間橋を渡り、群がる人々の間で「市從業員二千名首切反對！電の兄弟をストへ起たせ應援しろ！失業反對！帝國主義戰爭反對！ソヴエート同盟を守れ！ロシア革命記念日萬歲！日本共産黨萬歲！ソヴエート日本建設萬歲！」のスローガンを聲を限りに叫び、黨のビラを撒布しつゝ、全員突撃し意氣に燃え、目標地柳島車庫へ向つた。終點附近は警官の垣、引き返し押上方面に向ふと十四五名のスパイと警官は襲ひかゝつて來た。疾風的に橋を渡り川沿に押上へ約三町五六分デモつて解散した。（その他、錦糸堀車庫、大塚車庫及び銀座、丸の内等で分散的デモビラ撒き等が果敢に遂行された。詳細は次號）

# 關東軍、ソ同盟國境へ
# 全線的攻擊を强行
## 北滿パルチザン軍を支持して
## 對ソ干渉の魔手を碎け！

司令部を奉天から長春（新京）に移した關東軍は、ソ同盟に對する「平和」的掛引を愼重に準備するそのかげにかくれて、北滿の軍事行動をソ同盟國境へ向けて系統的に强行してゐる、外蒙古とソ同盟のザ・バイカル州に接するコロンバイル方面に對しては東支鐵道西部線、兆昂線方面から攻擊が行はれて居り、齊克線方面からは鴨綠江を隔てゝソ同盟に接する黑河に向つて攻擊が行はれ、ウラヂオへ通ずる東支鐵西部線、間島方面の軍事の行動も强化されてゐる。就中、革命的農民兵士がソヴエート政權を樹立して、日本帝國主義による滿洲支配にも對ソ干渉にも最大の障害となるに至つた滿洲里、コロンバイル方面への攻擊は、最も急がれてゐる。

日本帝國主義のこの全線的對ソ干渉を滿洲で阻止してゐる最大の力は、これら農民及び兵士パルチザン軍の革命的反抗だ。彼らは貧弱な武器と少數の兵力で優勢な武力と巨大な兵力を有する日本軍に對し、たゞ彼らの國の獨立を日本帝國主義の侵略から護り、ソ同盟を擁護せんとする高い熱情と、巧妙なパルチザン戰術とで見事に鬪つてゐるのだ。

## 東支鐵西部線を
## 滿洲軍に向つて攻擊

チ、ハルの西、フラルヂを占領中の關東軍、茂木、岡原下枝の各部隊は、更に西進中十日東支鐵西部線の護路軍二千の攻擊をうけて、前進を阻まれたが、これらパルチザン部隊の退却をまつて前進をつゞけ、農民兵士の革命軍の根據地ジャラントンに向つて攻擊を强行せんとしてゐる。

**ホルホラを占領**

岡原部隊は十一日偵察、爆擊機の援助でホルホラを占領し、大興安嶺の占領に向つて西進をつゞけてゐる。

## 齊克線泰安鎭で
## 農民パルチザン軍
## 川崎部隊を全滅す

齊黑沿線の農民兵士パルチザン軍は宇都宮第十四師團の侵略に抗し、先には宍戸部隊を包圍して破滅に瀕せしめる英雄的な民族革命戰爭を遂行して來たが、去る二十九日泰安鎭守備隊を襲擊した際には、救援に派遣された川崎部隊を泰安鎭西方にむかへ討つて隊長川崎大尉外五十八名を全滅させた。

### 北氷洋の
×……記錄的探檢を終へ
## ソ同盟探檢船
## シビリヤコフ號
## 無事、横濱入港

去る十一月四日午後一頭金色の鎌とハンマーを組はせた赤旗を翻して横濱に入港したソ同盟探檢船シビリヤ[illegible]目[illegible]めて居る。同船はベーリング海峽を横斷、北氷洋を一氣で渡つて新記錄を作り、亦學術上の偉大な調査をも進め地圖を一變させる大發見をや[illegible]つて來た。例へばカール海で[illegible]ール船ウスリエツ號に曳かれて來たのだ。同船乘組員探險隊長同志シュミツド、船長ワローニン、學術部長ウイゼ博士等はソ同盟大使館員、日ソ文化協會員等に迎へられ四日夜同志シュミツド他八名が上京した。

彼等は生物學、海洋學等の學術的研究の他に、北海の[illegible]北氷洋の大島セーウエルナヤゼムリヤ島が測量した等である。ツアー天皇の時代に住居不能とされてゐた北氷洋沿岸迄が、社會主義建設の土地として漸次開拓されつゝある事が、此の探險隊によつて證明される。日本の勞働者農民はソ同盟の同志達の歡迎會を開いて、ソ同盟の實狀を聞け！

### 歡迎講演會

[illegible]

三ケ月を越へる難航の後、未知の北氷洋の學術探險と新航路開拓に見事成功して横濱に入港したソヴエート同盟シビリアコフ號一行の歡迎講演會が九日夜、朝日講堂に開催された。聽衆は勞働者一般使用人進步的インテリゲンチャが大部分を占め、先着の三千余名が漸く入場できた程の盛會であつた。先づ隊長の同志シュミツト博士（世界的數學[illegible]ト學界の素晴しい躍進を紹介し、續いて立つた同志ウローニン副長（世界的名船長）が最後に「日本とソヴエートの港を自由に往來できる日も近いことを確信する」と結んだ時は滿場破れんばかりの拍手が湧き起つた。そこには和やかな信愛の情が溢れ、會は未だ明確なものではないがソヴエート同盟擁護の精神に包まれて終始した。

## 北鮮の對ソ戰備
## 「國境警備」の名で
## 急速に充實

最近、朝鮮總督府は國境警備と稱して十二月、一月分四十萬圓の支出を決定した。これによつてソヴエート沿海州侵入に備へ除隊者から成る巡査五百名、輕機關銃百三十その他鐵甲、鐵條網等が增備される筈である。來年度は更に七十萬圓が計上されてゐる。又、咸北の海岸には豫算十萬圓で最新式の快速警備船百トンが配置された。

## 「大演習」開始
## 十一月十一日
## 暴壓を蹴て
## 兵營に軍需企業に
## 反對鬪爭、果敢に進む！

今月始め以來、關東地方と呼應して大阪を中心に、又々一齊暴壓が下り、數百名の勞働者が逮捕された。戰爭下に於ける階級鬪爭の抑壓が、この大演習に於て集中的に行はれてゐるのだ。彈壓は全國から集つたスパイの總がかりでひつきりなしにやられてゐる。だが、我黨關西指導部の活動は益々躍進して居る。この指導下に勞働者兵士大衆、人民のあらゆる層をまきこんだ大衆的反「大演習」鬪爭が燃え上つてゐる。

藤永田軍需工場起つ！　苛酷な軍事的奴隷的使役に反對して大阪藤永田軍需工場從業員はストライキに入つた。憲兵、官憲、社會ファシスト總がかりの壓殺と策動を蹴つて頑强に鬪つてゐる。

兵士委員會擴大！　××隊兵士委員會はすでに○○○の聯絡部隊の兵士と每夜懇談會を持つて委員會の準備を進めてゐる。數箇部隊兵士委員會聯合の活動が發展してゐる。各委員會協同署名のビラが撒かれてゐる。

農民兵士の懇談會！　×日大阪府下××××で、××聯隊兵士と宿舍を割當てられた農民の間に懇談會が大衆的に行はれた。

## 賃銀保護法制定中と
## 勞働者のためなら舌を出すのもお斷りだと

最近の賃銀不拂續出で餘議なく內務省社會局はまがりなりにも賃銀保護法を立案することにしたが、例の通り資本家側の反對で直ちに中止した。

**理由はかうだ**

一、供託保險制度。は不況の今日、平生から資本家側で負擔するに堪えられぬ（增配しようとも一文の利益にもならぬ債立金は出來ない）

一、重役の保證責任の設定。是も事業破綻の際は重役自身が窮迫した時だから實行出來ぬ（勞働者が路頭に迷はうとも思ふ樣に利益が擧がらなくなつたら最後、ビタ一文も出せない）等々だ。

## 大演習を口實とする天皇制テロル反對！

### 全國より警官三千名
### 憲兵三百名を增派

大演習を機會に大阪府下六千の警官に加へて二十府縣から增派された警官は三千三百名の多數に上つてゐる。他方憲兵も地方憲兵二百名の他に全國から選拔した三百名を以つて新たに大本營憲兵隊が編成された。

### 白晝、三千の旅館に
### 一齊臨檢

六日午後、大阪府大演習警衛係は白晝の旅館下宿を市內外約三千二百軒に亘つて一齊臨檢を行つた。宿泊人は唯宿泊してゐるといふだけの理由で何れも嚴重な取調を余儀なくされた。

### 大演習期間
### 「安全」旬間で酷使

大演習を好機に、九日から關係各地方に「安全」旬間が開始された。休憩時間まで酷使ひ殆んど休む暇もない極度の勞働强化に、勞働者の不滿は物凄いまでに漲つてゐる。同地方の同志達はこの不滿を反大演習鬪爭と結びつけ、公然たる反戰鬪爭に高めるべく精力的に鬪ひつゝある。

### 大演習鹿兒島
### に擴がろ

軍部は最近、秘密裡に鹿兒島地方も大演習施行地域とする旨發令した。大演習は徐々と公然たる戰爭開始に近づいてゐる。

### ドイツ總選擧
## ドイツ共產黨得票
## 七十萬票を增大
### 多數者獲得に躍進する共產黨と
### 混迷を續ける支配階級

十一月六日行はれたドイツ總選擧にドイツ勤勞大衆の黨ドイツ共產黨は又も新たな巨大な勝利を獲得した。最近に於て瀨發する勤勞大衆の經濟鬪爭の成功的指導、ベルリン交運勞働者のゼネストの獨自的指導で總選擧を迎へた黨は前回七月總選擧の得票五百三十萬に對し、七十萬票を增加して五百九十七萬三千票を獲得し、不斷に搖ぎなく勞働者農民大衆の中にうちたてられて行く黨の權威を示した。これによつて議席は八十九から一〇〇に增加した。選擧の結果によればドイツ支配階級は勤勞者大衆の前に依然たるその混亂を暴露してゐる。國粹社會黨（社會的國民的デマゴギーは勤勞大衆によ[illegible]票は前回に比べて二百萬票減少し議席三十五を失つた。ペーペン政府はその支持者ドイツ國權黨、ドイツ人民黨とを通じ議席十八を增大したが、勤勞大衆の多數は更に激しい彼らのペーペン政府反對の意志を示してゐる。前首相ブリューニングのカトリツク中央黨は議席五を消失し社會裏切者の黨、ドイツ社會民主黨も勤勞大衆の就中勞働者の信賴を益々失つて、得票七十萬票を失つて、議席は一三三から一二一に減少した。支配階級が要求した安定せる政府の創立の基礎をつくり出さず、議會に於ては支配階級のどの黨も多數を得て政府の地位に座る事が出來ない勞働者階級內部への彼らの代理人たる社會[illegible]の混亂を益々甚だしくしてゐる。

ドイツ共產黨がドイツ勤勞大衆の唯一の解放者帝國主義戰爭に對する唯一の反對者である事は益々多く認められてゐる。戰爭と革命の第二週期に於てドイツ共產黨は勤勞大衆の多數者獲得に急速に近づき、激化しつゝある革命的鬪爭、支配階級打倒、帝國主義戰爭打倒の戰爭の先頭に立つて進みつゝある。

## ベルリン交運勞働者
## ゼネストに彈壓

ベルリン地方最高軍部當局者は五日プロシア州政府內相ブラハトを訪問してベルリンの「治安維持」のため陸軍を出動させる事を提案し、警察は交運勞働者のストライキに對し、スキヤツプを組織しこ[illegible]者を射殺で威嚇してゐるスキヤツプの手で五日には二百台の電車が運轉された。

下から職場から選出された鬪爭委員會指導部からは既に三百余名が警察の手で逮捕[illegible]

### 對ソ干渉戰爭費のために
## 滿洲「建國」公債發行さる
### 列强との對立激化

日本帝國主義は最近滿洲政權をして、總額三千萬圓の借款を日本銀行團に請求させたが、この借款は十日午後三時の銀行團會議で、償還五ケ年擔保に「滿洲國」專賣益金（鹽など）をあてる等の條件で成立した。この滿洲「建國」公債は銀行を先頭とする金融資本の代辯者共が圖々しく公言してゐる樣に「滿洲國」內の「治安」維持道路建設だが、これが、滿洲の農民の革命的反抗を鎭壓し、軍事通路を建設して、滿洲を完全に植民地化し、對ソ干渉と中國本部への侵略を用意するものである事は勿論だ。

そのために日本帝國主義は全力を擧げてゐる。中國に於ける借款が九ケ國條約その他によつて列强銀行團の同意の下に行はれなければならぬ事となつてゐるのを無視し日本帝國主義は「滿洲國」は中國から獨立してゐるとの口實で列强にはその應募を歡迎するとの形式的通牒を發しただけで公債の引受應募の獨占を企てゝゐる。會議の席上藏相高橋、外相內田は「建國」公債を日本國債と同樣に優遇する事を言明し、擔保の確保は外務當局で引きうけると保證して金融資本を激勵した。

### 饑餓民衆を收奪して
## 空前の大戰備豫算
## 廿二億三千萬圓

明年度一般會計豫算は大藏省查定案に復活要求承認額を加へて、總額二十二億三千萬圓といふ未曾有の大豫算である。その內陸海軍省のみで八億三千萬圓（全體の三七%三）例年の二倍に近い巨額に達する。これに他の各省に分散する軍事施設、軍事團體及び產業補助、軍人恩給、軍事公債利子及び警察費等を加算すれば、その大半が大戰爭準備の軍事＝警察費から成つてゐる。

### 復活要求承認は
### 悉く軍事費

大藏省查定案に對し各省から猛烈な復活要求が起り中にも軍部は最も强硬に交渉を續けてゐたが、結局藏相は陸軍五千萬圓、海軍四千五百萬圓、別に滿洲事件豫備金一千萬圓、その他各省合計二千二百萬圓、總計一億二千七百萬圓を承認した。かくして新規要求承認額七億三千七百萬圓の大半四億一千萬圓は直接に陸海軍關係で占めるに至つた。

---

### 警視廳とダラ幹協力し
# 百八十萬圓削減を押しつく
## 從業員全體には、かゝる
## 敗北の理由は一つもない！

半ケ月の間、從業員の決意した鬪爭を抛棄し、又ストを禁止して、警視廳內で行つた强制調停は、遂に從業員に百八十一萬六千一百七十二圓の賞與手當の廢止と減額を押しつけた。

市電從業員が、永い間かゝつて、團結と結束で鬪ひとつた手當も賞與もずんずん減る。一人當り四十圓乃至二十圓は必ず減るのだ。然も解決條項中には今迄各車庫で行つてきた解雇者に就ては何一つ言つてゐない。又旣に、この强制調停期間に行はれてゐる各車庫の勞働時間二時間延長に就ても一言も觸れてゐない。

かくして之は東交委員長河野が平然として『强制調停といふ權力的な拘束と、社會情勢のために』屈服したと自白してゐる樣に、安全に降服案である。年末賞與、降雪手當、繁忙時、季節手當等々が無條件に從業員のふところから剝奪された降服案である。

だが東京市電勞働者は、このやうな降服案を承認し、かやうな屈服をしなければならぬ理由がどこに一體あるのだらうか？

全從業員は何時敵の前に屈服し、何時のまに降服してゐたか？全從業員は決して降服した事はない。全從業員は各車庫、各職場で何時でも鬪爭をやるといふ決意を持ち、自主的な大衆的な鬪爭準備を進めてゐた。今も尙各車庫はストに起つと云つてゐる。全從業員の間には かゝる敗北を承認すべき何らの理由も原因もないのだ。

然もこの降服案を持ち出したのは警視廳の中で、十五日間も、全從業員には何一つ相談せず、秘密の取引をやつてゐた幹部だけだ。幹部は鬪爭を一つもさせずに、警視廳と協力して强制調停の名の下に、何ら屈服の理由もない全從業員に巧妙に降服を押し附けたのだ。

### 全從業員を賣渡したのだ

それ以外にこの屈服の何らの原因はない。河野の言ふ『權力的な拘束』はこの停調法には一つもないのだ。只警視廳の全從業員の生活權擁護、鬪爭に對する無法な彈壓を外にしては。又、百八十一萬圓の賞與手當を減らされねばならぬ『社會情勢』などは一つもないのだ。只經濟恐慌の爲の失費を彈壓と攻擊で勤勞大衆の上に押しつけんとする爲に生じた天皇資本家地主の『非常時』を外にしては。

ダラ幹共は、全く敵の口實をもつてこの敗北案、百八十一萬圓の削減案を、敵と協力し、敵の爲に、全從業員に押しつけた。

### 市電全從業員諸君

我々にはかゝる巨額の削減案を承認すべき一つの理由もないのだ。かゝる敗北案は全く我々に關係ないのだ。資本家と警視廳とダラ幹の妥協案には我々は絕對反對だ。從業員は各車庫に行はれてゐる勞働時間延長、首切に反對し、この百八十萬圓の削減の押付けに反對し、東交幹部の勝手な降服に反對して各車庫に車庫職場大會を開け！

この案を承認するか、しないか、それは二三の東交幹部の意志によつて決定されるのではなく、全從業員大衆の意志により、車庫大會、職場大會、又下から選出されてゐる各車庫鬪爭委員會によつて決定されるのだ。問題は終つてゐない。鬪爭するか、しないか、それは幹部ではなく、全從業員の意志と討議によつて決定されねばならぬ。百八十一萬圓の削減を承知する事はできぬ。即時鬪爭の陣營を整え、敵と協力してかゝる降服案を我々に押しつけるダラ幹をおつぽり出して、下から大衆的な全市的鬪爭委員會を作り、鬪爭に起たねばならぬ。

幹部をおつぽり出せ！

百八十萬圓削減の敗北案絕對反對！

## 大塚の婦人車掌
# 解決案に反對し
### 從業員大會を開く

（通信員）大塚自動車々庫婦人車掌諸君の大半は、九日の强制調停會議の解決案賞與諸手當八十一萬圓削限、二百名馘首、千數百名强制退職承認の屈辱的敗北、賣渡しに非常な不滿を持ち、「この解決案は決して私達從業員の要求ではない。私達は一文の手當を削られるのも、一人の首切りをされるのも、承認出來ぬこの解決案に飽くまでも反對しストで私達の要求を貫徹しよう」との空氣は高つた。そして十日從業員大會を開き、强制調停の經過を報告させ、即時スト決行の準備を進めてゐる。

ダラ幹の裏切解決案に反對して即時ストを決行せよ！

ダラ幹に一つの交渉もまかせるな！

## 「ベルリンの兄弟に負けぬぞ」と
### 元氣な婦人車掌

（通信員）八日早朝大塚自動車々庫に「ベルリンの交通勞働者は一時間僅か二ペンニツヒの賃下げに對し、ゼネ・ストをやりつゝある。十七、八圓も收入を減らされてゐる俺達東京市電勞働者は、東交ダラ幹調停委員にまかせてストをやらぬのは恥だ。即時ストへ！」とのビラが多數撒布されたが、それを見たダラ幹の影響下にある從業員ですら「そうだ、是非共やらねばならぬ」と强制調停に反對意氣を示し、ストをやらうと勇み立つてゐる。

## 釋放された兄弟
## 出勤停止に反對！

廣尾の檢擧された數名の兄弟達は慘酷な拷問にも屈せずはち切れるような元氣で四五日前から出て來た。青山北町その他の車庫の兄弟達も元氣でボツ／＼出て來てゐる。勇敢なこれ等の兄弟達は今出勤停止を命ぜられ、首切られようとしてゐる。全市電自動車の從業員諸君は、ダラ幹の裏切りとサボに鋭く對抗して、諸君の利益のために鬪つたのみで、檢擧され、拷問され、傷けられた兄弟を一人でも首切らしてはならない。各組、各職、各車庫では、全員で、その家族も入れての慰安會を開け！そして席上から腕を組んで當局に出勤停止を取消せ！と要求せよ。まだ拘留されてゐる兄弟をすぐ釋放しろと警察へ押しかけろ！

そしてこれらの鬪爭からすぐストに入れ。

## 牛乳配達勞働者も
### 市電スト應援を決議

十一月×日、牛乳配達勞働者も市電スト應援を決議した一同强制調停に氣を揉で『早くストに起たなきやならぬのに兄弟はどうしたんだらう』と口を揃へて叫ばれた。そこで此の際『直ちにストに起て』と檄勵しよう先づそこから應援しようと云ふ事になつた。

### 新宿車庫反動幹部
## 罷業破り「血盟隊」
### 兇器で從業員家族を脅迫

（通信員）新宿車庫の反動的幹部中井は解雇された廿餘名を去る廿五日「血盟隊」に結成、ストライキの際は從業員の自宅へ押しかけ兇器で家族を脅迫しやうと企てゝゐる。この罷業破りに對し官犬は「兇器だけはよし給へ」等と巧妙なかけ引きで支持をしてゐる。戰鬪的從業員は隊員に向つて懇切に今度のストが解雇に反對するクビになつた人々のためのものだと云ふ事を說明し、廿餘名の兄弟達反動の手から奪ひ、罷業破りの陰謀を粉碎せよ！

## 戰爭と合理化の爲の資本攻勢
## 合同による「統制經濟」で
## 就業勞働者の此の激減

最近、凡ゆる產業部內に亘つて頻りに企業合同、が行はれる。是を、こゝ十年間の結果について見ると工場數は、七割、（一萬七千九百七十五）勞働者數は一割五分、（四十二萬三千九百九十二人）の割で、鑛山數は五割六分（二百廿二）勞働者數は五割九分（十二萬七千七十四人）社會局調査と云ふ驚くべき激減を示してゐる。現在此の上拍車をかけて合理化が行はれ、ドシ／＼馘首されてゐるのだ。

### 議會に持出される
## 製鐵業合理化
### 戰爭と合理化の爲

目下、商相は製鐵所、鑛山局に命じて『全國製鐵會社に於ける負債整理の可能限度、生產數量、生產費は何の程度まで合理化され得るか、是に依り現在より何處まで安價に製造し得るかを調査させ』生產費低下を目標とした合同案を通常議會に上程しようとしてゐる。

政府はかうして一方負債の輕減をも援助し、又他方勞働强化の程度の協議にも參加して、軍要產業統制を計らうと云ふのだ。是を急ぐのは只に恐慌から脫け出す爲ばかりでなく、戰爭に際して製鐵業を直ちに政府統制下に動員する爲の準備に外ならない。

## 製鐵合同先づ
## 富士製鋼、日本鋼管
## 淺野造船製鐵部から

十月下旬から富士製鋼、日本鋼管、淺野造船製鐵部の合同が着々進められてゐる。是によつて生產費を切下げ、獨占價格を保ち、生產能力を高めて資本家の爲には『景好氣轉』をもたらさうと云ふのだ是は忽ち兄弟達には勞働强化賃下げ、馘首の犠牲を强ひる危機切り拔け策だ。

更に製鐵が武器、彈丸の原料たるを思へば此の合同は同時に戰時の經濟統制を目指して行はれてゐる事は明らかである。

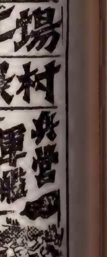
### 共產黨候補を支持
## 市議戰を鬪ふ

三河島の勞働者は日本共產黨市會議員候補者狹原仲を支持してビラ傳單ポスター戰を鬪つてゐる。

## 神戸三菱造船
## スト決行か

（通信員）戰爭準備の造船作業と强行豫算制度で、神戸三菱造船所四千名の從業員は一樣にヒドイ勞働强化、ジリジリの賃下げが行はれてゐるが更に會社では約二割の賃下げをやらうとしてゐる。そのため全從業員の不滿は日一日高まり、個人サボがドン／＼やられてゐる。從業員達は口々に『ストで鬪ふより方法がない』と鬪爭決意を堅めてゐる。

## 工場農村「兵營」「軍艦」から



編輯局　本號から再びこの欄を復活させ黨員及讀者諸君の投書と通信を必ず載せる事とした。今迄これを一時休止してゐた事は全く紙面狹隘の爲であつたが今後は如何なる理由にも拘らず、諸君の凡ゆる投書通信を必ず載せて行く。諸君、工場農村、兵營軍艦から、諸君の生活に於る、鬪爭に於る抱負な經驗を投書通信せよ！又、『赤旗』に對する批判と注文をもどし／＼送つて貰ひたい。

### 用意周到な
## ソ同盟攻擊準備
××師團××聯隊一兵卒

昨年九月强盜戰爭開始以來、我等の教練にも內亂鎭壓の市街戰と敵國の空中爆擊に對する防禦が中心となつてゐる。ソヴエート同盟、中國ソヴエートに對するデマは最も系統的に吹聽され愛國的戰爭意志の昂揚に熱狂してゐる。（この事に關する詳細は後にまとめて書く）最近に於る戰爭準備の一端を暴露すると最近參謀本部の秘密命令により參謀本部作製地圖樺太地方の五萬分の一十三枚、二十五萬分の一三枚を全部押收する事××地方出身の兵卒に家族狀態を書いて提出する事が命令されてゐる。この事の說明は、第一が樺太はソヴエート攻擊の戰略地點だからで、最近樺太に立派な飛行場が完成されたのもこれを意味する。第二は滿洲略奪戰爭の時に兵士が凍傷で戰はずにたふれた苦い經驗から、明治三十七、八年の日露戰爭の時北海道、東北等の寒さになれた兵士を第一戰にたゝせ成功した事を考へて、今年の冬を期して大々的にソヴエートを攻擊しやうとする下準備なのだ。

## 東京出版第三回大會で
### 排同のダラ幹は何をした？
××通信員

十月二日芝浦會館で開かれた東京出版第三回大會は本部ダラ幹高野、伊藤に對する不信糾明に終始した。最後に執行委員選擧の段になると彼らから愛憎を盡した兄弟は各職場から二名宛選衡したのだ。是が發表されるや高野は顏色を變へて選衡委員の部屋に飛び込み「本部員が一人もゐないとは何事だ」と怒鳴りつけたではないか。是が普段、役員は全部職場の者が占めねばならぬと口丈唱へてゐた彼らの實際の言動なのだ。

それのみか高野は大會では一言の反駁も意見も述べない癖にその翌日組織されたばかりの分會を廻つて「是非本部員を執行委員に選出して吳」と賴んで歩いたのだ。

排同の革命的勞働者諸君！東京出版の兄弟は、彼ら排同幹部共の口先き丈の下からの統一が何かをハツキリ知つた。眞に勞働者の利益を中心とする統一！これが俺達勞働者の仕事だ。彼らはそんな事は議事にもせず、大會をば只幹部の勢力を張る爲の選擧に利用してゐるのだ。

# 東北地方に飛行場設置反對運動起る

## ★土地取上反對！
## ★一生の生活を保証せよ！

## 代議士等の策動をけつて
# 小作人起つ！

—仙臺市外六郷七郷兩村の四十餘名—

「東北航空路の開設」と稱して實は對米、對ソ干渉戰爭に備へるために、天皇の軍部と資本家地主共は札幌、青森仙臺に「民間」飛行場を新設することに決め、敷地は既に仙臺は市外六郷、七郷兩村に青森は油門町に決定し、買收も終つて工事に取掛らうとしてゐるが、これによつて小作地を奪はれる農民は「かくては我々は餓死するばかりだ」と、關係農漁民が一しよになつて反對闘爭に蹶起し、また**我東北地方の同志達は この闘爭を十一月七日のカンパに指令し** 反戰闘爭に發展さすべく、先頭に起つて勇敢に闘つてゐる

かねて宮城縣下に於ける農土木事業の一つとして民間飛行場設置の議が第二師團と縣當局の間に進められてゐたが、十月頃愈々それが具體化し、敷地十餘万坪が六郷、七郷の兩村と決完し、地主共が電光石火的に土地賣買を濟ませるや、これまで粒々辛苦して築き上げてきた小作地を取上げられた上、目茶々々に潰されるのに憤激した農民四十餘名は「死活の問題だ」「土地は一坪も離されぬ」と猛烈な反對運動を初めたが、最初からこの事あるべきを豫想してゐた奴等は政友會代議士某を闘爭の先頭に起たせ、縣廳への反對陳情などを行はせ、闘爭の激化を抑壓する一方「この工事の人足の仕事は全部お前達にやる」とか「新開墾地へ安全に移住出來るやうに取計ふ」とか色々な手で農民を納得させ、一日も早く工事に取掛らうと狂奔してゐる。だが農民は早くもこの闘爭の指導と援助に起つた戰闘的な宮城の同志達を先頭に、土地取上げ絶對反對！若し他に移住させるなら一生涯安全に暮して行けるやうに家族全部の生活を保證しろ！と要求して頑張つてゐる。

## 青森縣油川町では漁民と共同で

又、青森市外の油川町では前同樣土地を取上げられる關係小作人三、四十人が、飛行場の設置によつて油が流れたり、プロペラの騒音などで漁獲に重大な打撃を受ける沿岸漁民數十名と共に、土地取上げ絶對反對！生活を保證しろ！損害賠償しろと要求、高く土地を賣つた地主共が「油川町將來の發展のため、非常に喜ぶべきことではないか、反對運動なんてとんでもない」などゝいふ巧妙な逆宣傳と闘ひながら、全國會議の同志達の指導の下に闘つてゐる。

## 大衆行動こそ俺達の戰術！

## 三百の大衆動員で立毛差押を粉砕

—「稻は差押へぬ」と判事言明

秋田縣仙北地方には最近畑屋、金澤と引つゞいて三、四件の立毛差押へがやつてきたが、全會の同志達はその度每[illegible]これを粉砕、更に裁判所に押かけ大衆の威力で遂に立毛差押へを解除させ「今後は稻だけは決して差押へさせぬ」と[illegible]

## 十二俵を三十圓で

—茨城縣源清田村

水田二反七畝の小作料十二俵が未納だといふので、茨城縣稻敷郡源清田村の小作人、吉原大五郎の刈り稻を差押へ競賣すると去る十月二十四日地主吉原惣七の手先執達吏がやつて來たのを、全農の[illegible]を初め附近の各村から四十餘名を動員、差押へに來た水田を圍み赤旗を打たて官憲共と對峙したが、地主がのこ〳〵やつて來るや、カツとした小作人吉原君の妻君は「野郎殺して了ふ」と青竹を振上げ大亂闘にならうとしたが官憲隊に制止された、農民は最後まで頑張り、遂に二十九圓五十錢で組合員櫻井一郎君に落札した。

## 大衆行動で土地を守る

—福岡縣の二つの闘爭

全農全會福佐縣聯小倉支部では、組合員磯崎君の小作地を地主が宅地にするため鐵條網を張つて土地取上をやらうとしたので、大擧して地主に押しかけ、一、鐵條網は張らぬ 二、小作地は宅地にせず 三、建築材料は三日内に取除くと約束させたが、三日經つても材木を取除かぬので、十月三日復々組合員は磯崎君を助けて材木を抛り出し、草摘り、播付けをやり地主の土地取上を大衆的に粉砕した。又高良支部（直方市）は 土地區劃整理で市役所の吏員が作物を踏み荒すので激昂し大衆的に押しかけ、木杭を片端しからひつこぬき、俺達の土地に入つたら承知しないぞ！と頑張つたら、吏員共はあはてゝ逃走した。組合員達は日農のダラ幹共が八幡市で旗い小作地に默つて道路を作らせた後立退料を請求し、僅か涙金二百五十圓でひつ込んだ裏切り行爲を暴露し、俺達は一寸の土地も渡してはならぬ！大衆行動で土地を守れ！と頑張り續けてゐる。

## 産米檢査反對運動

## 檢査反對を叫んで 三百名縣廳へ！

—新潟縣下の反對闘爭

新潟縣では産米檢査がひどすぎると農民大衆の間に檢査反對の空氣が漲り、各處に闘爭が起りつゝあるが、去る四日夜、水原鄕農民組合では堀越、笹岡等から三百餘の大衆を動員し、堀越村中橋の神明社境内に集合、大擧して縣廳に押かけ産米檢査反對の要求を叩きつけんとしたが官憲隊に阻止された。岩船郡平林村にもこの闘爭が自然發生的に起つてゐる。農民は「地主への納米が不合格であれば、差米追金を附加して納めねばならぬが之は我々にとつて大打撃だ」とひどい檢査に憤慨してゐる。こんなことから農民の氣持は非常にイラ〳〵して、横柄な檢査員をぶん毆つたりしてゐる。中蒲原郡小倉村の一農民は檢査員が隣家で打切り横柄な口調で「お前のは明日やるから一晩待て」といふや、いきなり一斗桝と斗搔棒で毆りつけた。奴等は「時節柄」嚴罰するといつてゐる。

## 岐阜では大衆闘爭へ發展

この春四千人の大衆を産米[illegible]組織した岐阜では、最近また大八賀、上枚、大名田の戰闘的農民を[illegible]中心に米檢査反對運動が始められ、北飛、古川、盆地一圓に擴大し、當局の嚴重な監視を尻目に巧みに集會を持ち活動を續け大衆闘爭に發展してゐる

## 地主の魔手を叩きつぶせ！

## 地主共自發的に一割減を申出づ

—長野縣麻積村

減免闘爭の激化と共に、闘爭の擴大を恐れる地主共は色々な手段で闘爭の壓殺を闘つてゐるが、長野縣麻積村では全農支部が小作料減免闘爭のビラを撒布して闘爭を開始したので官憲は嚴重な警戒を續けてゐる。去年の農民の大衆行動から、すつかりおびへてゐる地主共は協議して全村一割減免を申出で、更に地主小作人間の個人的な接衝で相當輕減するとの苦肉策をたて、全農指導による闘爭を壓殺しようとしてゐる。

## 地主先頭に起ち 免税運動

—高知縣佐岡村

高知縣香美郡佐岡村では稻作は害虫のため收穫激減し、田植の納付にも困つてゐる狀態であるが、赤岡税務署に對して免税の陳情をしようと先づ田畑所有者の調印を集め、地主である村長、村議等が先頭にたつて活動してゐる。奴等は自分達が窮乏の極にある農民のめしのための切實な要求の先頭に起つことによつて貧乏な小作人達の自然發生的な闘爭を喰ひ止め、その上土地を最も多く持つ自分達の税金を免除させて一かせぎしようとしてゐるのだ。

## 俺達が食ふものもないのに—

## 天皇、勅令を發し 税金に米をとる

## ★税金は天皇資本家地主からとれ！
## ★現物の徴收を大衆行動で守れ！

天皇は今度「市町村税その他の收入の徴收及び市町村費支拂、俸給、給料、報酬支拂に關する特例の件」といふ勅令を發布して、税金を金で納めることの出來ぬものは米、麥、稗、木炭等の現物で納めること、小學校の教員などの月給も米、味噌で拂ふことにした。これは我々が以前にも暴露したやうに、もう各地でどし〳〵やつてゐる税金滯納者の處分、差押へを合法化し、金で納められなければ米、味噌からボロ障子まではぎとり、そして俺達や俺達の兄弟（支那やソヴエートの）を殺すための強盗戰爭をふんだんに作るために天皇とその手下共が考へ出したものだ。この勅令は今月から實施される（事實はもうとつくに實施されてゐる）のだが、奴等は飢饉を後に大手を振つて俺達の米麥を強奪しにやつてくるだらう。

**だが勤勞農民諸君！**

俺達には今收穫の秋だといふに俺達の食ふ物さへないではないか！あつたつて來年の二、三月頃までだ。奴等は今俺達の收穫をめがけて税金ばかりでなく借金の催促にもどし〳〵やつてき、そのため秋田縣由利郡地方の山村では毎日〳〵夜逃げがあるといふ狀態ではないか！米でも金でも俺達から搾りとつてうなる程もつてゐるのは天皇と資本家地主共だけだ。それなのに奴等は例へば長野縣のやうに滯納整理員を村に駐在させたり、又富山の氷見町のやうに滯納者の公民權を剝奪したり、まるで泥棒のやうに俺達から搾りとつてゐるのだ。税金は天皇資本家地主からとれ！大衆行動で米、麥その他を奴等の強奪から守れ！戰爭をやめて戰費で俺達を救へ！

## 東京市電の兄弟はこれに何で答へるか?!

## 「米を送つて市電をストに起たせろ！」と

## 應援米を積んだ東北の農民は、先づ一俵を送つたぞ！

秋田、宮城、山形、福島、青森の農民は東京市電の「革民」の機關紙「全線」が送られたので市電ストに對する關心が非常に高まり全會組合員一人から一合づゝ、集めて東北地方委員會では、取敢へず五俵の應援米を送ることゝし、これを積み上げ、なほ未組織の間にも働きかけて強力な市電スト應援闘爭を捲き起そうとしてゐたが、肝心の市電の兄弟達は何時までたつてもストに起たないその上、強制調停にかけられたといふ。「何んだ俺達がこんなに意氣込んでゐるのに何をグズ〳〵してゐるのだらう」とすつかり悄氣込んでゐたが、みんなで相談の結果、「こんな事ではだめだ。よし俺達が現物の米を送つて兄弟をストに起たせようぢやないか」と相談一決先米一俵を日消聯あてに送つた。

## 詩

## 滿蒙水害座談會

〇〇二等兵

俺達——××の本隊を十五支里離れた、
××支隊の七人の兵士は
晝、おつぴらに滿蒙水害座談會を持つた。
中國共產黨の同志と聯絡して、支那の同志鄭が出席した
砲彈に破れた支那建の低い
屋の中に
高粱の殼を焚き
俺達は國境を越へて握手した
俺達は××からの避難者
其時、俺達は侵略者日本帝國主義に向つて鉾を取つてゐた。
奴等の野望を打ち碎き
奴等の侵略をへし折る爲に
精鋭な機關銃と飛行機を
俺達は根棒と礫で防いでゐた。
突如、松花江の水は激增し
黒く濁つた水は堤防をあふれ××の街の床下を洗つた
一時——二時——時と共に水かさは高まり、
床を浸し、天井を掩つた。
流失する家屋、家財、續出する溺死者——
お、そして俺達は赫々と輝る夕映の中に、
夕映を寫した物凄い濁流を
家財の流るゝを、家族の溺死するを目前にみたが、
日本帝國主義の軍隊は
高台に逃れた俺達を
機關銃と飛行機で攻擊した
俺達の大なる不幸は
奴等の大なる天祐であつた
支那の同志鄭は
戰禍と奪略と殺戮と、あらゆる跳躍の中に唯一の光りを見つけ出した者のみの持つ——
眼をかゞやかして
日本帝國主義の侵略と水害について暴露した、
眼の光りはかゞやきを增してゆき
一句一句に言葉は熱氣を帶びて來た
通譯する同志中田の眼もあやしげな飜譯も、また耳を突つ立てゝ聞く俺達も
同志鄭と一体になつて燃え上つた——
幾度か高粱の殼は燃えては消え
消えては又投げ込まれたが
俺達日支勞働者の話はやまなかつた。
「滿蒙の水害はゼッタイに天災じやない」
鄭の話と俺達の質問が終つた時
百姓出の同志水野は
軍服の上からごつい腕をたゝいて云つた。
「××の諸君は堤防を築く事も避難することも出來たのだが日本帝國主義の軍隊の攻擊は彼等の企圖を不可能にした。水害は日本帝國主義のためだ」
更に俺達は引つゞいて同志鄭も交つた水害對策——兵士委員會へのレポ、救援金募集宣傳煽動の方法を協議した、
「日本帝國主義は勞働者農民の偽瞞のために水害救援金募集をやつてゐる。俺達は奴等の意圖を暴露し、粉碎しなければならぬ」

## ★……★ 小說 ★……★

## 判決の日

市川信太郎（つゞき）

無理やりに母親を引とめていろ〳〵譯を聽いてゐる内にお母さんが怒つて、この地區のモップルの責任者の桑名のところへ抗議に談じ込もうといきり立つたのも尤もだと思つた。しかし桑名も忙しいのを知つてゐる彼女は、自身が被告の一人の妹としてモップルのために殆ど何もしてゐなかつたことを非常にすまなく思つた。そんなことは誰かゞやつて呉れるといつた風の今迄の無責任な考が全々間違つてゐたことに始めて氣が付いた。そして自分も職場にモップルの班をきつとつくつてみせることを心に誓つた。

**御斷り**

前號の紙面狹隘の爲に本號へ分割掲載しました

# 婦人版

赤旗〔附錄〕
月二回
十五日・三十日
發行

## 私達の解放のために闘へる

# 同志岩田を殺した天皇に抗議しろ！

全國の勤勞婦人諸君！ 諸君はもう私達日本の勤勞大衆の解放の爲に天皇資本家地主に反對して獻身的に闘つた共產黨の指導者同志岩田義道が十月三十日に逮捕され、その三日後に見るもむごたらしい死體となつて警察病院から運び出されたことを知つてゐるだらう。同志岩田は、恰度その頃捕まつて何でもペラ〳〵喋舌つてゐる反動の親玉頭山滿の三男坊の樣なグニヤ〳〵の反動共（表面だけは豪傑らしいが）と違ひ、憎むべき天皇の犬共が胴を締めつけ下腹や手足のところ嫌はず數十日踏みつけて拷問したに拘らず、斷乎として秘密を守り、米と土地と自由のための人民革命を成しとげるために闘つてゐる共產黨の活動について一言も答へなかつた。

そのため奴等は遂に同志を虐殺した、そして圖々しくも死因は脚氣衝心だ、肺結核だとか、また「勝手に暴れて死んだのだから自殺のやうなものだ」と放言し一切の報導を禁止して、同志の虐殺を暗黒の裡に葬り去らうとしてゐる！ 勤勞婦人諸君！ この間同志上田茂樹を殺したばかりの奴等は一體何の理由で同志岩田を殺したのか。同志上田や同志岩田が德川時代と同じ慘酷な方法で殺されねばならないやうな惡いことでもしたといふのか？ 姉妹！ 同志岩田は、朝から晩まで牛馬のやうに働いても一ぱいの飯さへ食べられぬ六千萬の勤勞大衆のために私達を搾つてゼイタク三昧にやつてゐる天皇を始めとする一握りの吸血鬼、資本家地主共を倒してソヴエート同盟のやうに賃銀や小作料を搾る者の居ない働く者のみの世の中を作るために、寢食も忘れて働いてゐる共產黨員として、又その指導者としてもつとも熱心に働いた、つまり天皇が「赤子のやうにオボシメシてゐる」といふ勤勞大衆の幸福のために身分を投げうつて闘ふこと、これが同志の生活の全部であつて、彼はこれが外には何もお考へる余裕を持たなかつたのだ。しかも姉妹よ！ 天皇はそれが、卽ち、同志岩田が「朕の赤子である」勤勞大衆のために闘つたことが惡いといふのだ！ 一體これは何のことだ！ 天皇は「萬民の親」どころか「萬民の最も憎むべき敵だ」といふ事である。天皇は資本家地主の先頭に起ち自分達の利益のために「一生懸命」だといふ[illegible]シ、戰爭に引張り出し賃下げ勞働強化を行ひ小作料を搾り私達をいつまでもめしも食へない現狀におし込めておかうとしてゐるのだ。だから勤勞大衆の利益を守り賃下げ勞働強化、小作料搾取に反對する者に容赦なくやつゝける。たとひそれが勤勞大衆の意志であらうがあるまいが共產黨員や革命的勞働者農民をやつゝけるためには奴等はどんな不法な事でもやる。數千の共產黨員がそれでやられてゐる治安維持法を見よ！ 天皇は欺瞞的な議會にさへかけず一切の言論を抑壓してたゞ一片の命令（勅令）でこの死刑法を作つたのだ。そして皆も知つてゐるだらう。一九二九年三月同志山本宣治が議會で反對[illegible]皇の乾分黒田某に殺されたことを。

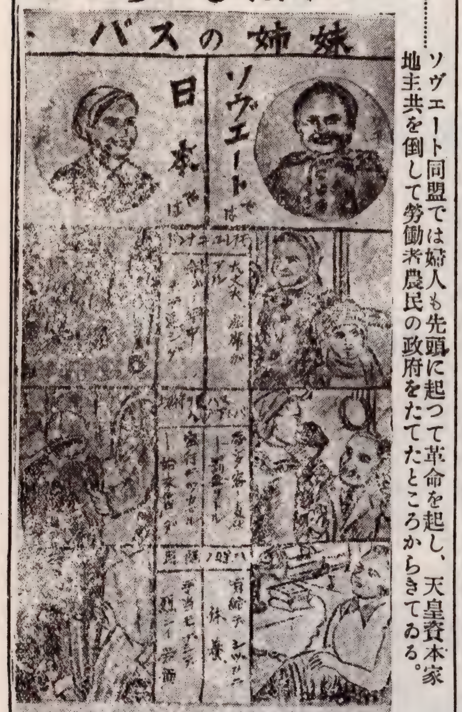
全勤勞婦人諸君！これでも天皇は「萬民の親」だらうか？ 否、斷じて否！ 天皇こそは私達の最も憎むべき敵！ 先に同志渡政、山宣、上田を、今また同志岩田を殺し、更に獄中にある二千の共產黨員を殺そうとしてゐる。白テロの元兇は彼、天皇だ！ 同志岩田を虐殺せる天皇に對し工場長屋、農村から、白テロ反對共產黨員の卽時釋放、宣傳煽動組織の自由のスローガンの下に大衆的抗議運動をまき起せ！

## 十二月四日の 勞農葬へ！

みんな參加しやう！

虐殺された同志の勞働者農民葬は赤色救援會（モップル）の主催で十二月四日（日曜）に東京で行はれることになつた。諸君は今から工場、農村長屋、事務所・商店等勤勞婦人の參加をアヂプロし、當日は仕事をやめて大衆的なデモで全勤勞婦人を勞農葬に參加させなければならない。

# このちがひは？


バスの姉妹
ソヴエートでは
日本では

ソヴエート同盟では婦人も先頭に起つて革命を起し、天皇資本家地主共を倒して勞働者農民の政府をたてたところからきてゐる。

## スト彈壓法の—

## 強制調停に引かけられ 百八十萬圓の削減を強制された
# 市電の姉妹よ起て！

電氣局と天皇の警察憲兵、東交ダラ幹共の策動によつて強制調停に引かけられた市電の姉妹達は大塚車庫の婦人車掌諸君を始めとして東交のダラ幹共に強制調停委員會の内容を每日黑板に發表することを要求したり、強制調停に斷然反對して闘つてゐるが、遂にこの強制調停は、一人當り二十圓乃至四十圓に及ぶ總額百八十一萬余圓の年末賞與、降雪手當等々の廢止と減額をおしつけて目出度く成立した。

**ダラ**幹河野は「權力的な拘束と社會情勢の爲止むを得なかつた」とその本性を告白し、又電氣局は百八十萬圓も削り乍ら「負けました」といひ、更に曾て「溫情主義」で鐘紡の姉妹を搾り今は時事新報の從業員を搾つてゐる武藤山治は「余り強制調停をやると勞働者が味をしめて事每に問題を起すやうになるから注意を要する」とこれが勞働者のためになるものゝやうに稱して吸血鬼共一流の駈引をやり、從業員をゴマカそうとしてゐる。だがこの強制調停は、若しその期間中にストをやれば懲役、罰金だと脅かし文句を云はさず、賃下、首切勞働強化を押つける徹底した勞働者彈壓法だ。見よ奴等は強制調停をやる一方青山、三田、廣尾で首切を始め勞働時間を二時間も延ばしてゐるではないか！

市電の姉妹並に全國勤勞婦人諸君！ 若しこゝで私達がこの案に屈服したら味をしめた奴等は「非常時」といふ名目で全產業の凡てのストライキをこの彈壓法でおしつぶすだらう。直ぐに車庫、職場大會を開いてダラ幹の裏切、調停案をバクロし賞與諸手當削減、首切、勞働強化絶對反對を決議し、下からの闘爭委員會を作つて即時ストを決行しろ！ 全勤勞婦人は必ず積極的に應援せねばならぬ。

## 北部地區婦人工代會議
# 市電スト應援決議

東京北部地區では婦人黨員、代表者會議の決議に基き十月食料、化學、交通等七工場九人の未組織婦人が集まつて戰爭反對、市電應援の工代會議を持つた、女工さん達は、「私達は每日二三十圓もの仕事をしながら日給は四五十錢」と賃銀や首切り、職場の話、戰爭の慘虐さ等を夢中になつて話し合ひ「每日あんなにお客を乘せて電氣局に儲けさせてゐるのに二千人も首切るとはけしからん。是非ストを勝たせなければいけない」と[illegible]

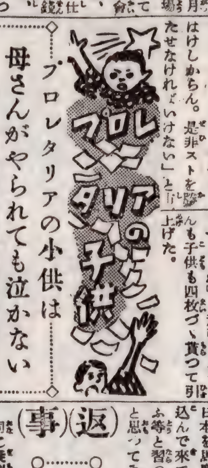
## 神奈川でも

[illegible]電スト應援を決議し、應援金を集めメッセーヂを持ち[illegible]き、ストには各工場の姉妹を動員して炊出し等の應援闘爭を起すことを決議した。

神奈川では横濱市電、××物產等數工場の姉妹が中心となつて細胞會議を持ち、東京市電應援闘爭委員會を作つてら—〳〵活動を始めてゐる。

## 米券を闘ひ取つた
# 朝鮮失業婦人

九月二十八日江東橋職業紹介所の失業朝鮮婦人は十三人と十人の二組に分れ子供をつれて夫々方面委員の所に「俺達は飯が食へないんだ米を呉れ！」と押かけた。驚いた方面委員は五錢の米券を一枚づゝ呉れたが「一枚で食へるか？つとくれ」と頑張りお母さんも子供も四枚づゝ貰つて引上げた。



## プロレタリアの小供は母さんがやられても泣かない

—本所アキ子ちやんの話

本所區緑町、本所アキ子ちやんは六つです。お父さんは去年捕まつて監獄に入れられてゐます。アキ子ちやんはお母さんと面會に行つてお父さんアキちやんが奪還するわよインタナショナル我等のもの萬歲」といつてお父さんを勵まし看守共を面喰はせました。お母さんもプロレタリアの爲に働いてゐて忙がしいのでアキちやんと遊んで呉れません。けれどあきちやんは一人で千代紙の代りにアヂビラや新聞で切拔や折紙をしておとなしく遊んでゐます。アキちやんが「家は貧乏なの」と威張つて言ふので近所の子供は貧乏は恥かしくないものだと思ふ樣になりました。「あなたの ブルヂョアでせう。ブルジョアはいけないのよ」と言つて斷然小さいアヂテーターとなつてゐます。又或日暇のできたお母さんが動物園へつれて行つた時アキちやんは電車の中で「我々勞働者農民は」と大きな聲で始めました。お母さんをパイ公が一ぱい來て自動車で連れて行つた時アキちやんは泣きたいのをこらへて見てゐました。「プロレタリアの子供はお母さんがやられても泣かないのよ」と近所の同じ闘士の家の子供と話して頑張つてゐます。

工場から
長屋から
農村から

## ××鐵に於ける
# 反戰活動の經驗

千代子

××鐵婦人勞働者は公然と送別會（××會）で戰爭の慘虐性について話しあつた。今××鐵から戰線に行く人も鐵砲にあたつて死ぬかもしれない。戰爭は、家族を、父なし子を、不具者を作るのだといふ事を話しあつた。そして停車場へ送りに行つた時も、そんな戰爭には反對しなければならない、戰爭に反對して戰地でも戰ひませうと、革命的メンバーが演說したので皆その人を先頭に日の丸の旗をすてゝ勞働歌を唱つて送つた。この話をきいてそんな事を言つても力の弱い所は一人一人やらなくては駄目なんだと いふ人があるかもしれない。しかし戰爭の慘虐性や戰爭は誰の爲にするか等の話をすれば赤だなどゝ云はれるだらうから何も一度に全部戰爭の說明をしなくてもいゝのだ。戰爭は慘虐なものだといふ事を勞働者全部の者に知らせるだけでもいゝ。大膽に戰爭反對の闘爭を大衆的にまき起さう

## (質)(問)

## なぜ天皇制を倒すのか？

石齡工場の一女工

共產黨の云ふ事はよく分るが只天皇制を倒せと云ふ意味が私にはよく分らん。天皇が神樣でないと云ふ事を昔からずつと委しく書いて呉れないか。赤旗に資本家、地主、天皇は同じものだと教へてあるが私は小學校で天皇は萬世一系の我等の祖先、本家だ、天皇がゐなくなると外國人が日本を馬鹿にして日本へ入り込んで來て私達を殺して仕舞ふ等と習つた。そして本當だと思つてゐた。資本家と云ふ奴は之は惡い奴で此奴が天皇をイヂメたり我々を搾つたりする。だから天皇と資本家は立場が違ふ。さう私は思つてゐた。ロシアの皇帝は何でも海賊の親玉だつたさうだからそんな奴なら打倒したつていゝ氣味だが日本はチト違ふ樣に思へる。でも私の考へも間違つてゐるかも知れない。どう違ふか、その所を委しく敎へてくれないか。それが腑に落ちると今度は大威張で共產黨の味方になれるから。

## (返)(事)

## 天皇を倒さねば……ならぬわけがある……

同じ疑問のある姉妹は皆讀んでくれ。全く私等は小學校の時、子供の時から修身、讀方色んなもので「天皇は神樣の樣に畏れ多い尊い方だ、我々を親子の如く可愛がつて下さる、有難い方だ」と頭から敎へ込まれ、思ひ込まされた。御眞影といふ寫眞にすら最敬禮で、若しもの事があれば命を捨てゝも取り出さなきやならない。天皇の代りなら我々の命の一つや二つ、百や千どうなつてもいゝと云ふのだ。では、そんなに勿體ながられる程何をして呉れたらう？ 失業者は大東京になつたつても五錢十錢の食券でヤツと命をツナいでゐる。三疊に五六人も寝て露を凌いでるんだが天皇は此の「大東京」の眞中に[illegible]

生活が出來るのか、[illegible]

★……★

# ソヴエート同盟欄

★……★

# 輝かしい成果を語る ドニエプロストロイの勞働者

## ——世界の勤勞者へあてた公開状——

**親愛なる同志諸君！**

ドニエプロにはボルシエヴイキ黨の最大の最も注目すべき成果の一つが出來上つた。世界に較べもののない水力發電所が建設され、仕事を始めた。資本主義國の中で一番進んだアメリカのナイヤガラ瀧にある發電所は四十三萬馬力だ。ラネツシー河にある北米最大の發電所は六十二萬馬力だ。だが俺達のドニエプロ發電所は八十一萬馬力なのだ。これだけでもソヴエート同盟と全世界のプロレタリアやその友が心から自慢に出來る事ではないか？

**だが**　馬力の多い事は特長の一つにすぎない。

ドニエプロストロイの歴史はとても數へる所が多く今度の俺達のボルシエヴイキ的な事業にとつて非常に尊いものだ。働く人間は皆、ボルシエヴイキがプロレタリア革命のこの時期に創り出した世界最大の發電所のことを知つておかなければいけない。プロレタリアートが同志スターリンを先頭とする黨の指導の下に昔のドニエプロ河を電力といふ火の流れにして電線の中へ流しこんだといふ事、プロレタリアートがこの千二百五十哩、（百八十里）の大河を上から下まで航行出來る様にし、昔しの早瀬を深い靜かな水に變へたといふ事——かういふすべての事は新世界の創造者たるプロレタリアの心臟の中へ新しい活氣をつぎこむのだ。

**プロ**　レタリアだけが、そしてレーニングラードの勞働者が言つた樣に『共産黨の英雄的な鬪爭によつて、勞農兵士の武裝蜂起を經「オーロラ」號の轟々たる砲撃を經て、レーニンの都（レーニングラードのこと）ネヴの河べりで社會主義革命がかちどきをあげた』後になつて、やうやくこのデツカイ仕事をやつてのけたのだ。

數百年といふもの、ドニエプロ河は學者や技師の注目の的だつた。この河の水はドニエプロペトロフスクからキチユヤ村までは百三十尺も落ちつゞけてゐた。ロマノフ王朝の頃ドニエプロ河に堰をつくるといふ計畫は一七八五年から二十もつくられた。その一つも實行されなかつたが、又實行されようわけもなかつた沿岸には貴族や皇族が土地を持てゐて、彼らと來ては國民經濟の利益などテンデ考へたい。勞働者農民が革命を起して地主や資本家を追拂つてやつと、ドニエプロストロイの樣な大事業をやる邪魔がなくなつたのだ。

**同志諸君！**　ドニエプロストロイはレーニンの電化計畫の生みの子だ。一九二〇年に有名なイギリスの著述家で又小ブルジョア的な俗物でもある **ウエルズ** はソヴエート・ロシアへやつて來てレーニンと話をした、ウエルズは狹つこいブルジョア的理解力で皮肉たつぷりに自分の著書「暗影のロシア」の中でかう書いた、レーニンはロシアに燈火、水、動力を全地方へ供給出來る發電所をつくらうと一生懸命になつてゐる。だが際限のない森も家らも知らぬ百姓のゐる大きな平野に、技術も低く工業も商業も行きなやんでゐる所にそんな事が考へられるものか。所がクレムリン宮のどの小さい人（レーニンのこと）は全く出來ると思つてゐる」これがウエルズ許りでなくブルジョア全體の考へだつた。

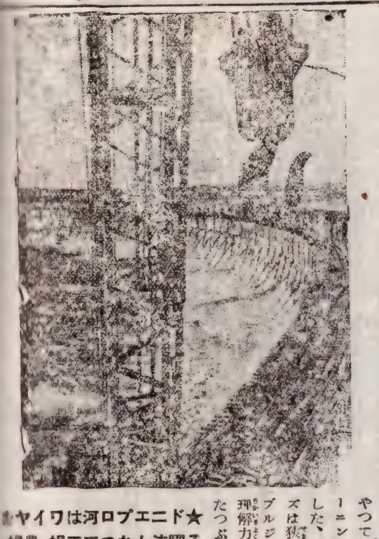
**だが**　偉大なイリツチ、（レーニン）と俗物ウエルズとどちらが正しかつたのか。

**同志諸君！**　ドニエプロストロイの問題は一九二〇年にレーニンの口から出された。彼は電化に就て偉大な考へを、共產青年同盟の第三回大會の前に言ひ出した。

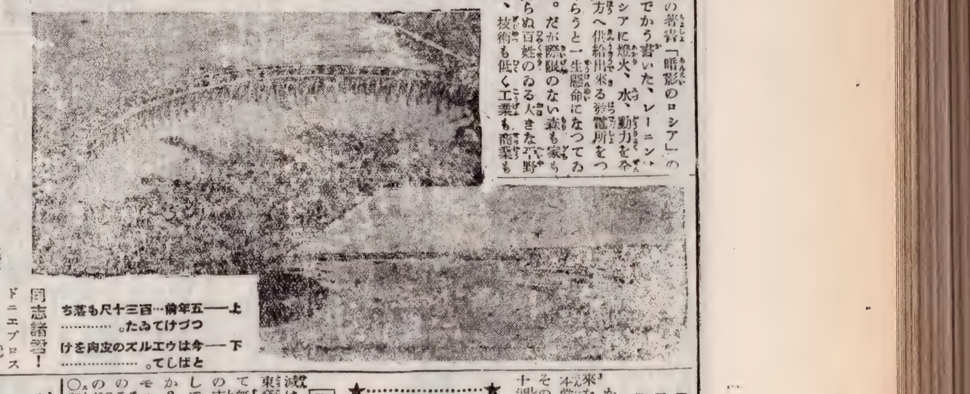
**「農工業を塗りかへないで共產主義の社會を建てることは出來ない。近代的な土臺の上に、科學の最新技術を使つて塗りかへねばならぬ。それは電氣だ。全國が、工業農業が電化されたなら、共產主義の世の中がつくれるのだ。」**

かうした電化國家計畫が出來た。ドニエプロストロイの本當の歴史はこゝから始まるその後六年、だから丁度革命十週年の時に俺達はウクライナの電氣心臟をつくり始めた。俺達は大きな責任を引きうけ、俺達への黨や政府の信任を今見事に果したのだ。

俺達はアメリカ技師の想像より二年も早く、自分の計畫よりは半年も早く發電所を建て電流を通じた。



★ドニエプロ河はワイヤ[illegible]
る電流となつて工場・農場・[illegible]
庭へ流れ込んでゐる……



上——五年前…百三十尺も落ち
つゞけてゐた。…………
下——今はウエルズの皮肉をけ
とばして。………………

★……★

## モスコーと

★……★

## 東京▽▽▽……

# 交通勞働者はどつちが幸福か

**二**千人首切と八百萬圓削減は「強制調停」の名の下に東交ダラ幹の積極的支持を得て既に強行され始めた。日本の市電勞働者の斯る狀態に對してソヴエート同盟ではどうか？

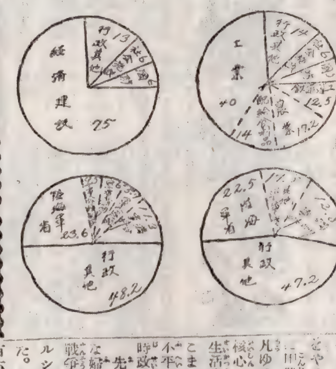
モスコー市電勞働者はソ同盟の全交通勞働者と同じく最近の月額賃銀は、昨年は一一八〇留（一ルーブルは約一圓）一昨年は一〇六〇留と云ふ高給で。今年はもつと昇つた筈である。

**此**の他交通勞働者には特別の**社會保險**がある。交通勞働者のみのための社會保險取扱機關として、運輸社會保險部があり、此の保險部は中央保險部、各共和國、地方保險局（地區、都市）保險局から成り、一年毎に且つ地區毎に交通勞働者組合大會で常任委員會を下から選出し管理させるのだ。モスコーの市電勞働者は、モスコー市社會保險局から、疾病、家族の病氣、等の時には給金額を貰つて、休養所へ出かけられる費用は皆政府から出してくれる。而も、**保險料は**企業即ちモスコー市自治體が出してくれるので、彼等は一錢も出す必要がない。一日七時間制度で休日は年に七十二日もある **一週五日制度だ**。

**市**自治體は都市勞働者大衆から選出される代表の、ソヴエートなのだから、東京市會の樣な腐敗化は全然なく況して一握りの資本家の利益の爲に市電勞働者の賃銀を下げたり首を切つたりする樣な事はない。

## ソ同盟と天皇制 日本の軍事費

ソ同盟の豫算は國民經濟の全體を含むに對し、日本の豫算はさうでないので、兩國の豫算を一率に總豫算と比べるのは當らない樣だが、ソ同盟の國防費は國家政治保安部等の「治安維持費」までが含まれ、これに反し日本の豫算では例へば文教費中に入つてゐる青訓費の樣な隱蔽された軍事費が恐ろしい巨額に上つてゐる事を考へれば、以下圖の比較も大體眞に近いものとなつて來る。



### 全ウクライナ電化の心臟

# レーニン・ドニエプロ

## ——大發電所——

★ドニエプロ・ストロイ（建設）は發電所の工事完了を以て去る十月十日ソ同盟勞農大衆の歡呼の裡に完成された。此の發電所は四五萬馬力、中央發電所と十一の副發電所、電壓五六萬四千ボルトの三百餘粁に亘る送電線とから出來てゐる。

★[illegible]開するとウクライナ共和國に入り、ドニエプロ河畔に近く歐州第三の大河ドニエプロ河を中斷する城壁の樣な弓形の大ダム（せき堤）の横には**「電化プラスソヴエート權力即ち共產主義」**のレーニンのスローガンが電飾されて居る。ダムは長さ七六〇の中五十ヶ所に閘門を開閉し[illegible]と云ふ素晴しいものだ。その右岸には世界一の發電所が控え、左岸の岸壁は運河工事の進行中でドニエプロの水は一は發電所に他は運河に分けられる。ロシアの資本家地主が血眼になつて數世紀間續けても出來なかつたものをプロレタリア國家は僅か四年で完成してしまつたのだ。

★是によつて二千粁の舟航の便が得られる上に、河水は世界最強の **九萬馬力** のタービン九臺に流し込まれ、此[illegible]その時は二八億キロワツトの電力が出來、此の發電所一ケ所の力だけでもツァー時代の全發電所の力より一倍半多いのだ。

☆この電力は社會主義建設の爲に直ちに利用される。ウクライナ電化の心臟ドニエプロ發電所を中心に半徑百五十キロ米の圓を描いて**「ドニエプロの輪」**が作られ、此の圈内に澤山の新工場がドシドシ建てられソ同盟最大のドニエプロ・コムビナート（結合場）の完成はあと數ケ月を殘すだけだ。

★[illegible]コムビナートの第一期工事は完了したが、更に四個の熔鑛爐を持ち年に鑄鐵一二五萬噸、鋼鐵百萬噸を作り出す製鐵工場も明春迄に完成される。アルミニウム・コムビナートは歐州一の大工場で年產額一萬五千噸に達する（アルミニウムは輕いから是丈の噸數で大した物なのだ）

★此の他コークス工場、含鐵合金工場、セメント工場、耐火煉瓦工場、機械修繕工場等ドニエプロ・コムビナートの輪の一環一環が着々完成中だ。ドニエプロストロイこそは社會主義經濟の勝利を示[illegible]

# 革命の話（三）

## ケレンスキ「社會」主義政府 反政府運動を彈壓

ブルジョア臨時政府は、大衆の憤激が昂まり單獨でやつて行けなくなつてケレンスキー、ツエテリ、チエルノフ等といふ裏切社會民主主義者達を政府に加へた。この裏切者達はブルジョア政府でやる事が出來なかつた戰爭繼續を勞働者農民大衆に押つけた。各自の國を擁護する事は各自の國のプロレタリアの利益を守る事であるとごまかして。大衆黨の裏切代議士松谷與次郎が之と同じ事を云つてゐたではないか。

この臨時政府の裏切社會民主主義者は、資本家と全く一つになつて八時間勞働制の實行阻止、生產のサボタージュをやつた。大衆の生活は一層困難に陷つた。臨時政府は凡ゆる不平を外敵に對する敵愾心に變へ戰爭の勝利こそ生活安定の唯一の道だと思ひこませ樣とした。然し大衆の不平不滿は、いやが上にも臨時政府に向けられた。

先づ十月二十四日には盛大な婦人勞働者大會が開かれ、戰爭反對、物價騰貴反對のボルシエヴイキの決議を可決した。中部ロシアのセンチ工場百六十四の代表者二十萬の勞働者會議はボルシエヴイキーの決議を支持した。そして遂に七月一日の數百千の男女勞働者、兵士、農民より成る武裝示威運動となつたのである。臨時政府を倒せ、戰爭反對の叫びで街頭は埋められた。

ケレンスキーは『民主主義の擁護』といふ口實で、革命的大衆の彈壓を猛然と開始した。七月半に反革命の軍隊が戰線からペテログーラドに呼び迎へられた。ボルシエヴイキの機關紙『プラウダ』[illegible]され、レーニンは獨探（ドイツのスパイ）だといふデマで脅迫され謀反と武裝一揆組織の罪で起訴され、法律の保護から除外された。丁度日本の天皇の警察が共產黨を『赤色ギヤング』だとデマをとばし彈壓してゐると同樣だボルシエヴイキの指導者コロンタイ女史をはじめ多數の指導者が逮捕された。

七月半に死刑が復活され革命的兵士は武裝を解除された勞働者の示威運動、ストライキは一切禁止され、ボルシエヴイキの凡ゆる新聞は發行を禁止されたのである。ケレンスキーは全く反動となつて勞働者農民大衆を凡ゆる暴力で攻撃したのだ。（つゞく）

（一面下段より續く）　つまり天皇はその所有地丈から見ても私等が五十六萬人もで暮せる丈を十數人の一族で食つてゐるワケだ。是ではドンナ贅澤も出來る筈だ。萬やそこらのお手元金を出したつてサカサに振つて鼻血も出ない私等共でゐ乍ら納めようにも納められぬ小作料のカタに土地は取上げられ、年もゆかぬ姉妹が僅か十圓廿圓で賣られ一生明るみに出られなくなつたつて何をして呉れたか。裁判所で「娘を賣らうと小作や稅は納めるのが當然だ」と判決した樣なら地主や女郎屋の神樣なのは天皇の法律だ。天皇は直接私等の姉妹を娼妓に賣飛してゐるんじやないか。之で神樣なんだらう。次の議會には農村救濟だと稅を物納にさす計畫になつてゐる。今度は免除どころか、着る物、最後の食ひ物までハイでひつたくるのだ（つゞく）

★

★

★

---

月六回
中央機關紙
日本共產黨
國際共產黨日本支部
（前納代一部金三錢）

守れ!!
「赤旗」
印刷局を！

# 虐殺された同志岩田義道の 勞働者農民葬を組織せよ！

**全國の同志諸君、勞働者農民及勤勞市民諸君！**

三十日檢擧と同志岩田義道の虐殺された事實に關する我黨の暴露と抗議とは大衆の憤激を高めてゐる。黨中央機關紙『赤旗』は企業、部落、兵營からの反抗と憤怒の決議を受取つてゐる。檢察官廳と組んでブルジョア新聞が一言も報導せぬ間に民衆に人殺をする天皇の權力の正體が暴露された。黨の爲に斃れた同志岩田義道の死は日本に於る階級鬪爭の光輝ある犠牲である。勤勞民衆は階級的復讐の爲に、自己の政治的解決の爲に、同志岩田義道の大衆的勞働者農民葬を組織しなければならぬ。

**全國の同志諸君！**

葬儀は日本帝國主義の戰爭準備の只中に迎へられるのである。國内勤勞大衆に對する警察的抑壓は葬儀を阻止し、戰爭準備の妨害になるところの勞働者農民葬としてゐる。戰爭に反對しそれを内亂に轉化する爲の鬪爭に對して、倒れた同志岩田の復讐戰に對して天皇の權力は血眼で之を彈壓するであらう。それのみならず民衆は今や自己の爲の生活を守る爲の一つの行動ですら警官、憲兵によつて迫害されてゐる。五錢の賃銀値上の爲にも流血を以て購ふ事なしに不可能である。東京市電の勞働者が自己を貧困から防禦する爲のストライキが如何なる名目で禁止されたか、諸君はこの不當な恥ずべき屈辱に耐えるべきでない。同志岩田の葬儀は人民の權利を擁護するすべての反抗と批難とをもつて組織されねばならぬ。慘虐な殺人と極度の貧困を民衆にもたらす日本帝國主義の戰爭遂行に反對する大衆の革命的鬪爭の一つとして迎へられねばならぬ。

**全國の同志諸君、勤勞民衆諸君！**

檢擧以來、黨は急速に其の傷手を恢復した。凡ての機關は整備された。凡ての機關と其の活動家は非合法技術とボルシエヴィキ的技術をより高めより強固にし黨の擴大再建強化の爲に活動してゐる。企業、部落、兵營の我黨細胞は幾百萬大衆の中で黨の任務を遂行してゐる。テロルと破壞の眞只中に迎へられたロシア革命十五週年記念日の東京、大阪に於る情勢は連絡を失つた數人を以て作る細胞すらが自己の部署に於て一瞬間も革命的指導をゆるめなかつたばかりでなく、地區に於る幾多の集會とデモンストレーションを組織し日本プロレタリアートが如何なる困難な時に於いても之をふみこえて「十月の道」を歩みつゝある事を示してゐる。

重要產業企業、交通企業に於る勞働者のストライキの機運は高まつてゐる。（東京市電、大阪藤永田工場等）

# 同志岩田の遺族

## 内相、警視總監 初め下手人を告訴す

我黨中央委員同志岩田義道の虐殺は渡政、山宣、近くは同志上田茂樹を始め白テロに斃れた五十餘名の犠牲者（警視廳關係のみ）の場合と同じく、天皇制支配者が彼等自身の法律までも蹂躪つた不法行爲である。かゝる行爲に對し虐殺の責任者內相山本、警視總監藤沼及び直接の下手人警視廳特高課警部鈴木、藤井を同志岩田の父は凌辱致死罪、遺兒勞者は慰藉料請求の訴訟を起し、更に虐殺の死亡診斷書を製造した警察病院醫師某**（氏名調査中）**を醫師法違反で告訴するに決した。旣に解放運動犠牲者救援辯護士團は其の爲に着々準備を進めつゝある。全國の工場有志、大衆團體は、同時に數十名數百數千名の署名を以つて大衆的に告訴せよ！ 大衆的集會を開いて廣汎な公訴運動を捲き起せ！

## 假告別式

# 各大衆團体 代表の參加で 盛大に擧行

同志岩田の假告別式は死体解剖の翌五日午後、東京目黑區向原二四八の自宅で行はれた。遺骸を納めた柩は、プロレタリアの旗赤旗に包まれ、その旗上には「白テロの犠牲者同志岩田義道！」と鮮かに記されてあつた。弔文は二二六被告一同、關消勞救、托兒所、市從有志、プロット、プロエム、辯護士團、赤救中委及び各地區、同志佐野學等から集まり、最後に我黨中央委員會の弔辭が「黨の爲に斃れたる同志岩田義道の死を悼み、その復讐の爲に鬪ふことを誓ふ」と嚴肅に讀まれて場内は一入緊張した。續いて大森辯護士、安田博士が逮捕より死に至る經路を說明して殘忍な拷問虐殺の顚末を明かにし、參加者一同の憤激と決意を新たにさせた。

# 即時作れ！ 勞農葬準備委員會

## 各地に、工場農村に鬪爭委員會を作れ！

大衆團體は既に勞農葬の準備委員會を作りつゝあるが、全國各地方でも同志岩田の虐殺を凡ゆる集會に於いて告げ、十一月四日の葬儀のための大衆的[illegible]を爭へ！[illegible]鬪爭委員會は地方的勞農協議會を組織し、これに依つて地方の統一的葬儀準備を行ひ、急速に葬儀プログラムを決定せよ！

同志岩田の遺骨は、五日の假葬儀以後、東京目黑向原二四八岩田勞方に安置されてある。關東委員會企業農村の代表は、直ちに同志岩田の分骨受理の代表を選出して派遣し、この分骨に依つて十一月四日葬儀を全國各地方に一齊に行へ！

[illegible]同志岩田義道の勞働者農民葬を眞に勤勞大衆の間で大衆的に準備する事は黨員、凡ての黨支持者の階級的義務である。

**全國の同志並に全國の黨活動家支持者諸君！**

葬儀は何よりも先づ勞働者と農民の共同の鬪爭であり凡ての勤勞者の大衆的、集團的行動によつて鬪はれねばならぬ従つて凡ての活動の基礎を企業、部落、經營、兵營におかねばならぬ。之等の活動は凡ゆる可能性と條件を利用する事によつて公然と行はれねばならぬ。公然性は自己持場に於ける出來るだけ多數に對して日常の不平不滿と政治的無權利の事實とを同志岩田の虐殺と關聯して正しく事實に即して、執拗に說明する事にかゝつてゐる。此際必要な事は大衆の生活を迫害してゐる天皇制の軍事的警察的性質を大衆に理解される樣に說明する事である。これと關聯して同志上田茂樹の死、三・一五、四・一六の判決に對する勤勞者の執るべき態度を說明しなければならない。夫々の地方に於ける前衞に對する迫害の事實と結びつけて說明される事が必要である。葬儀は又全國的な葬儀委員會の下に地方分葬委員會を設置し、勞働者農民、勤勞市民のすべての組織、團體を參加せしめねばならぬ。改良主義組合の成員、失業者を多數葬儀の鬪爭に引入れねばならない。特に指摘しなければならない事は企業内の宣傳と集會による成果を組織的に結集する事である。凡ての活動家は黨並に赤色救援會への參加と加入を計劃しなければならぬ。葬儀は戰爭に反對し戰爭を阻止する爲の活動を企業內、部落、兵營で準備する事なしには政治的意義を失ふであらう。戰爭の災禍と警察的抑壓との關聯をたゆまず說明せよ。葬儀は天皇制日本の戰爭を阻止する爲の鬪爭である。

**全國の同志諸君、勤勞大衆諸君！**

勞農葬の豫定された日は十二月四日（第一日曜）である。此日に向つて、企業、部落、兵營で葬儀のデモンストレーションを準備せよ！ あらゆる勞働者の集會を組織し抗議の決議を行へ！追悼會を開催せよ！勞働者農民の凡ての行動の自由と葬儀の自由を要求せよ！日本共產黨の宣傳、煽動と其活動の自由の爲に鬪爭せよ！天皇を盟主とする日本帝國主義者の戰爭準備に反對せよ！ソヴエート同盟の勞働者農民の社會主義建設と植民地の勤勞者の階級的鬪爭を支持し、防衞せよ！

**日本共產黨ボルシエヴィキ化大衆化万歲！**

**同志岩田義道の勞農葬を大衆的に組織する事に依つて復讐の誓を實行せよ！**

國際共產黨日本支部
**日本共產黨中央委員會**

## 同志上田の虐殺に對する抗議

同時に、虐殺された同志上田茂樹の虐殺の眞相發表の要求抗議をも大衆の間で決議し、十二月四日當日は、同志上田茂樹の爲の抗議の爲の大衆行動の日とせよ！

# 三・一五、四・一六、二・二六同志の 判決取消、即時釋放の 大衆的鬪爭を強化せよ！

## 眞相公開要求委員會 無罪要求協議會は先頭に立て！

同志岩田の虐殺を機として同志上田の虐殺と同志佐野を初め百八十一名の同志に對する無期懲役と八百年の重懲役を與へた天皇制判決に對する大衆の抗議と即時釋放の熱意が高まつてゐる。

同志上田茂樹虐殺眞相公開要求委員會、解放運動無罪釋放要求無產團體協議會はこの機會を大衆的基礎の上にその活動の決定的轉換を行ふ爲に直ちに取上げねばならぬ。各地の葬儀準備鬪爭に積極的に參加し、その集會、事業の中で抗議と即時釋放の宣傳煽動を行ひ大衆を組織せねばならぬ。葬儀當日は參加した全大衆を裁判所、刑務所、天皇政府の諸機關に向けて、共產主義者の即時釋放、虐殺抗議の大デモンストレーションに轉するように精力的に準備せよ！

**誤字訂正**

（1）第百五號第一面の寫眞（上）說明文の「板の黑點……」は「類の黑點……」の誤

（2）第百四號第二面最初の見出「國際共產黨中央委員會」は「國際共產黨執行委員會」の誤

（3）第百四號第二面の「……その指導者國際共產黨、……」は「その指導者日本共產黨、……」の誤

（4）（3）の次の「日本共產黨、……」は「國際共產黨、……」の誤

赤旗印刷局

### 天皇政府の完成しつゝある非常時政策は

# 勞働者農民に何を齎らそうとしてゐるか？

# 戰爭の爲の 抑壓と收奪政策

## 豫算

明年度豫算の公債發行額は十一億に上り、これにより公債總額は現在高六十三億、本年度未發行高を加へて八十億と云ふ未曾有の額に上つてゐる。租稅收入約七億圓に對して公債が八十億と云ふ財政の破綻を表面にバクロしてゐる。その結果は、全部勞働者農民の犠牲で行はれる。租稅の極端な增徵、官業勞働の整理合同、勞働强化、國營商品の値上げ等々、而も公債を所有する金融資本は年々五億圓（租稅收入金額の約八割）をその利子として强奪するのだ。

## 物價騰貴

政府の戰時經濟政策は物價の恐る可き騰貴を招いてゐる。勞働者の實質收入は極度に切下げられてゐる。而も政府はこゝ一、二年の間に約十七億圓の公債を主として日本銀行引受けで發行する關係から通貨はこれまで十億から二倍に近い二十億に上り、物價は愈々暴騰する。大衆の經濟的破滅はこれによつて急激に進行する。反對に資本家特に重工業は所謂戰爭景氣で大儲けをする。現にぼつ／＼鐵成金などと云ふのが現はれてゐる。

## 產業統制

產業統制は戰爭政策の基本的事業の一つである。天皇政府はすべての產業を軍事的に編成し、法律的保護を與へ（軍需工業動員法）勞働者の攻撃から守つてゐる。重要產業助成法案は重工業、軍需工業に莫大な助成金を與へ、中には營業稅所得稅等まで免除しようとしてゐる。（自動車、硫銨）また軍事產業の許可制度は利潤の大資本への集中と統一的な統制を行ふことを目的としてゐる。これによつて勞働者の饑餓、賃銀切下げ、人員淘汰と機械化による勞働强化が加はつてゐる。すでに合同整理を行つた火藥製造、製糖、人絹、ガソリン、製紙、製鐵等々ではかゝる資本の激烈な攻撃下に置かれてゐる。食糧管制の爲には大規模な米穀統制計畫委員會が設置されてゐるが、一人當りの消費高制限（第一次世界戰爭の時ドイツが行つた）等に就て研究してゐる。

## 抑壓の強化

## 選擧公營

法制審議會選擧法改正委員會は『演說會場の設備及び文書の發行等を公共機關で行ひそれ以外の私營を一切禁止する』と云ふ要旨の『改正案』を作つたが、專制的天皇制はこれによつて大衆の言論出版の自由を完全に停止し、特に我黨の革命的選擧鬪爭を壓殺することを意圖してゐる。

## 治維死刑法の改惡

勞働者農民に向けた最大の彈壓法治維死刑法はまた／＼改惡されんとしてゐる。それは治維法關係裁判を一審で終審にすると云ふのだ。ブルジョア裁判は普通三回の審理段階を踏むが、治維法だけは一回で死刑、懲役を判決し直ちに執行してしまはうと云ふのである。

## 階級的辯護に對する彈壓

司法省は今度の議會に「辯護士懲戒の追訴を受けた場合は職務を停止する」と云ふ全く共產主義者及革命的勞働者農民の辯護に當る辯護士の權限の剝奪を目的とした法案を準備した。支配階級は自らの法律を蹂躪して無法なテロルを大衆に加へて居り、（同志岩田の虐殺の如き）これに對する階級的辯護士はまさに彼等にとつて目の上のこぶであるのだ。勞働者農民大衆に對する反動的獨裁的天皇權力の露骨な抑壓はかゝる點にも表はれてゐる。

## 勞働爭議調停法の改惡

市電ストライキでテロルと彈壓調停によつて壓殺に成功した支配階級は、この彈壓調停の範圍を「公益事業」のみならず「私益事業」にも擴張しようと云ふ改正法に着手した。同時に「公益事業」のストライキは豫め調停の申請を絶對的なものとし義務づけ、一般に調停官の權限を擴大することを內容としてゐる。

# 國際聯盟理事會によって
# 對ソ大干涉の實現を策す
## 日本帝國主義の陰謀に反對せよ！
## ソヴエート同盟の擁護と中國の完全なる獨立のために！

**リツ**トン報告「審議」の爲の國際聯盟理事會は、來る十一月二十一日に開かれようとしてゐる。國際帝國主義（英佛米等）は、この理事會によつてリツトン報告の平和的欺瞞を完成し、このかげにかくれて對ソ共同干涉と中國の共同分割を行はうとしてゐる。中國に對する最も露骨な侵略を敢てし、對ソ帝國主義十字軍の先頭を猪突してゐる日本天皇制帝國主義は、周到な外交方略と戰術を整へてこの理事會へ臨んでゐるのだ。日本帝國主義は何よりも先づこの理事會によつて對ソ共同大干涉と中國の共同分割—中國革命の絞殺を目論み、少くとも日本の滿洲侵略を支持させるため、一切の外交的活動をこの方向に集中してゐるのだ。彼らの聯盟理事會に對する戰術はこの方針に基いて愼重に作成されてゐる。彼らは理事會を意見書作成等の口實で巧みに延期させ、ソ同盟に對する平和主義的宣傳を系統的に流布して對ソ干涉を隱蔽すると共に、代表松岡を一週間に亙りモスコーに滯在させて、英佛帝國主義の誘引に努めた。彼らはリツトン報告書に對する意見書を頻々と變更して、報告書中の「反日」的欺瞞にふれず、東洋平和のお客として、國際帝國主義の共同の敵ソヴエート同盟と中國革命とに對する最大の防壘が日本帝國主義である事を强調する事に決定した。彼らはこれと同時に國際聯盟勞働總會へ社會ファシスト鈴文を派遣して、滿洲侵略、ソ同盟と中國とに對する反革命的戰爭の企圖を日本の勤勞者の名で押しかくさうとしてゐる。

**しかも**日本帝國主義はその戰爭準備を寸時も緩めず、北滿の軍事行動を全線に亙つて强め、大興安嶺の占領を宣言してゐるのだ。

日本帝國主義の意圖は明白だ。國際帝國主義は聯盟の平和的欺瞞を守つて對ソ大干涉と中國分割を實行しようとする日本帝國主義を歡迎してゐる。

**同志諸君！日本帝國主義の陰謀を粉碎せよ！**

**聯盟の平和的欺瞞を打碎け！**

**ソヴエート同盟の擁護と滿蒙を含む全中國の完全なる獨立のために！**

# 平和的欺瞞をたすけて
# 對ソ大干涉へ誘導
## —日本代表團のかけ引—

松岡を先頭とする日本帝國主義代表團は十二月パリーで會合し、席上聯盟理事會に對する戰術を打合せた。彼らが「大局」的態度と稱するこの戰術の要點は、滿洲占領を聯盟につきつけてそれを崩壞させる事は帝國主義者の利益に反し、日本にとつても英佛の支持を失はせる惧れがあるので、聯盟の平和主義的欺瞞を成可く支持する事、從つてリツトン報告中日本を公然支持[illegible]帝國主義强盜共によつて容易ならぬ危險である事、この危險に對して日本帝國主義は國際帝國主義に先立つて鬪ふものである事を力說し、この見地から一切の侵略を是認し易い樣に仕向ける事等だ。そのために代表團は、小國が自國の勤勞者の反抗を恐れて日本の侵略を攻擊する惧れのある聯盟總會へ議事が移る前に、理事會で大體の議事を終了させる方針を決定し、聯盟が滿[illegible]向へ努力する事を申し合せた。この趣旨で起草されるリツトン報告への日本帝國主義の意見書は、二十一日聯盟理事會へ提出される事となつた。

# 國際委員會設置
## 滿洲侵略のもみけし

帝國主義强盜共は滿洲問題を聯盟管下の國際委員會へ移さうとの計畫をたてゝゐる。この委員會は上海に置かれ、米ソ英佛伊日も參加するものだが、彼らはこれによつて滿洲侵略を勤勞大衆の眼からそらせ、ソ同盟をこの紛爭にまきこんで共同干涉を實現しやうと計つてゐるのだ。

# 鈴文ジユネーヴで
# 對ソ干涉戰線統一を策動

日本勤勞大衆の反對をおし切つて天皇政府からジユネーブへ派遣され、滿洲に於ける日本の特殊的立場（帝國主義的侵略）を各國勞働階級に說明する（—）と云ふ使命を與へられた社會ファシスト鈴木文治は目下パリーにあつて盛んな策動を試みてゐる。去る十五日には佛勞働組合總同盟のダラ幹ジユーオーと會見して帝國主義者の對ソ干涉戰線に於ける日本の立場を說明し、十八日には伯林で開かれた第二インタナショナルの幹事會に出席して各國社會ファシストに同樣の覺書を提出した。現在、對ソ干涉の先頭に立つてゐる第二インタの「平和行動委員會」は鈴木文治のこの破廉恥な策動と呼應して、「日本の滿洲占領は侵略にあらず」とデマつてゐる。企業內大衆的集會で鈴文の帝國主義的策動に對する日本勤勞者の其の意思を決議し、歐米プロレタリアートに送れ。鈴文を階級戰線から驅逐せよ！

# 戰爭に反對し銃殺！
## それが「名譽の戰死」だ

★秋田縣仙北郡金澤村出身の某出征兵士の遺骨が十月上旬送られて來た二千圓の遺族扶助金と町葬で「名譽の戰死」を葬つた。處が、突如その翌日、憲兵の一隊が、遺族の家にのりこみ家宅搜索をやつた。これは、戰死した某君に對する「赤」の嫌疑によるもので、「名譽の戰死」とは實は銃殺だつたといふことが判り、村人の間に動搖をひき起して居る。

この他秋田縣平鹿郡駒形村でも、この春三名の遺骨が歸つて來たが、之も戰爭に反對して銃殺された旨、生き殘つた同僚が、村へ報告をもたらした。

# 對ソ共同干涉を使嗾する
# リツトン報告書
## 「イズヴエスチヤ」紙の論評

ソヴエート政府は十月十三日イズヴエスチヤ紙に同志カール・ラデツクの次の樣な論說を掲げた。

**調査團**は極東問題に對するソ同盟の重要性に就き注意して居るが……ソ同盟は……帝國主義的政策を日本の領域に[illegible]ない……ソ同盟は大衆の膏血を絞つた金で建設した北滿の鐵道を帝政政府から引受けた後、この鐵道から帝國主義的色彩を除く爲に努力して來たが、併し本鐵道を他人に與へる理由をもたない。調査團はソ同盟が日本を脅威する「危[illegible]主義が其の地位を固める樣に日本に勸めて居る。

**即ち**調査團は攻擊の鉾をソ同盟に向ける事により帝國主義的對立を鎭めようと試みてゐる……併し他方ソ同盟には日本と戰ふ樣に持ちかける態度にも出て居る。帝國主義國との戰爭の場合には日本が滿洲を根據地とする意圖を捨てよと言ひながら、ソ同盟と鬪ふ時にのみ軍事的根據地に使用する樣にと提議して居る。

# 朝鮮に於ける抑壓の强化と
# 政治犯人の鬪爭

朝鮮に於ける白色テロルは酷烈を極めてゐる、勞働者農民の日常鬪爭が容赦なく彈壓され、保安法違反、暴力行爲取締法違反、公務執行妨害として逮捕、監禁されてゐるのは勿論、朝鮮共產黨の活動のみならず、獨立運動、學生の共産主義の研究、文書の出版等がすべて治維法違反として起訴されてゐる。逮捕されたものは例外なく拷問されており、一年以上も警察に監禁され、拷問と不衛生のために警察で死亡するものが極めて多い。警察の留置場と十四の刑務所及び十の刑務支所とは到る處增設工事中である。收容者は半ば政治犯人で西大門刑務所だけでも六百名以上の未決政治犯人が監禁されてゐる。檢擧は全道に亙つて行はれてゐること勿論であるが、成鏡南道に於ては現在十六の郡があるが、各郡から五百名から八百名の警察拘留者を出して居り、各郡百名內外が起訴される豫定である。目下豫審中のものは成興の地方法院に端川事件の犧牲者約八十名、光州地方法院には光州學生を中心に約百名、大邱地方院には勞農協議會事件の中央部約四十名、京城地方院には間島より廻はされて來たもの約五百五十名である。

公判鬪爭に就ては輝かしき歷史を有する。一九二六年—二七年の第一次共產黨の公判（被告數百名）に際しては、暗黒裁判反對、政治犯人即時釋放の鬪爭が大衆的に行はれ、裁判記錄は三千餘圓を費して印刷せられ、法廷には二十餘名の辯護士が立ち、日本よりも布施、古屋の二辯護士が參加した。法廷外に於ては名所に演說會や、犧牲者家族の慰安會が堂々と行はれ、警察官はその取締りに狂奔した。當時イルクツクを中心としたソヴエート同盟の勞働者が在獄者とその家族救援のために數千圓を送つたことは銘記するを要する。その後の公判鬪爭はむしろ若干の退歩を示してゐる。

鬪爭は刑務所及び法廷に於ける犧牲者の孤立した鬪爭に惑つており、外部よりの支持が缺けてゐる。特に間島から京城刑務所に廻はされて來た同志數百名に對しては二年間に一度の手紙、一錢の差入れもない。出獄した同志は郷里に歸る旅費に窮してゐる。にも拘らず、捕へられた同志は驚嘆に價する革命的鬪爭力を發揮してゐる。

新義州及び成鏡に於ては已に公判の公開が獲得され、昨年八月成鏡に於ては被告諸君の決死的鬪爭により裁判の進行が不能に陷り、延期に延期を重ねた上、豫審決定書によつて判決を言渡した。或る被告は裁判官に敬語を使用すべきことを要求し、裁判官は遂ひに誓約書を書かざるを得なかつた。刑務所の待遇は極めて劣惡である。運動時間は五分程しか與へられず、入浴は眞夏でも五日に一回である。食物は粟が六分、大豆が三分米僅かに一分と云ふ粗惡。去る七月十七日京城刑務所では一千三百名の在獄者が一人殘らず待遇改善を要求して作業を休みハンストに入つた。

# リツトン報告支持の
# 欺瞞的勞働黨案
## 英帝國主義拒む

去る十月の英國下院に勞働黨はリツトン報告を英帝國主[illegible]の提案を出して掛引を試みたが、外相サイモンはリツトン報告書を讃美した後、次の樣にこの提案を斥けて、下院の贊成を得た。

「日本政府に對しその意見書に傾聽すべき公約を與へた後、右の意見書を見ぬうちに判斷を述べる事は公正をかくであらう。政府は日本政府の意見書を詳しく知るまでは判斷を下さぬ決心である。」

# ★米大統領選擧★
# 民主黨の壓倒的勝利
## —ブル獨裁の新代辯者ルーズヴエルト—

**去**る八月行はれた米國大統領選擧は民主黨候補ルーズヴエルトの壓倒的勝利に終つた。

一九二九年世界經濟恐慌が開始した後、嘗ての「繁榮のアメリカ」を回復させるために、米國ブルジョアジーはフーヴアーを大統領としたが、それから現在に至るまで四年間のフーヴアー支配は、ブルジョアジーの期待を全く裏切つて恐慌の更に一層の深化と擴大以外に何物をも與へなかつた。大衆を收奪して資本家を擁ふための大がかりな計畫や施設は大衆の激昻を除いては、少しもブルジョアジーの利益となるものを齎さなかつた。これを見たアメリカ支配階級はこの選擧でその新代辯者 ルーズヴエルトを引張り出したのだ。だがブルジョア支配が覆へらぬ限り大衆が力を以て迫らぬ限り、新たなルーズヴエルト支配が、舊フーヴアー支配と同じく大衆を收奪し[illegible]である事には變りが無い。

# 依然たる戰爭政策
# 「スチムソン」外交放棄
# 對ソ干涉使嗾「の新戰術」

經濟恐慌を解決し得ないルーズヴエルトは、その活路を戰爭に求めて勤勞者の不滿を排外主義的氣分で胡魔化すフーヴアーの戰爭政策を繼續し强化せんとしてゐる。就中ソヴエート同盟に對する干涉戰爭の集中的組織者たらうとする努力は强められる一方だ。

日本帝國主義の滿洲侵略に對しても、日本に對ソ干涉を開始させ兩國の弱まるのをまつてうまい汁を獨りじめにしようとするスチムソンの方針は矢張り彼の方針だ。異る所はファヴアー、スチムソンが日本帝國主義の侵略を時々攻擊してその軍事行動をソ同盟へ向けさせようと焦つたのに對し、ルーズヴエルトがこの戰術が却つて日本帝國主義の警戒をひき起し對ソ干涉をおくらせてゐるのに氣付き、表面默認の態度でそれをやる點だ。聯盟理事會に對する態度もこの方針を追つてゐる。

# ソ同盟反革命犯人の
# 身柄引渡に應ぜず
## 白系亡命者共の策動

ソ同盟西部管區スエトフンスカヤ・ゲ・ペ・ウ 刑務所に反革命的行爲により抑留されてゐた白系露人二十一名は北海道に逃亡し、同地の白系亡命者共の保護を受けてゐるが、滿洲政府はソ同盟に送還すべきこれらの犯人を樣々の理由をつけて引渡しに應ぜず、對ソ干涉の際に何かの役に立てようとしてゐる。

### 佐藤信勝
### 亡命者協會から派遣

先年、同志アニキエフを射擊して日本及ソ同盟勞働者農民の憤激を買つた日本政府の國際的スパイ佐藤信勝は漸くに保釋で出て白系露人共の反ソヴエート運動と協同してゐるが、この問題に付て在京白系露人協會から北海道へ派遣された。

# 階級的辯護士布施君を
# 「懲戒」裁判で除名

解放運動犧牲者救援辯護士團の指導者布施辰治君は大審院の「懲戒」裁判により、十一日即決を以て除名（辯護士の資格剝奪）に處せられた。昭和三年の秋大阪地方裁判所に於ける共產黨員百名の公判に臨んで、布施君が天皇の分離暗黑階級裁判に反對し統一公判を要求したのに對して、被告を煽動したとの口實で「懲戒」に付され大審院に上告中であつたが、當然許さるべき本人の最終陳述も辯護人の論述も共に蹂躙して突如この處分を下したのである。

對ソ干涉を强行せんとする天皇制帝國主義は益々增大してゆく大衆的反抗を抑壓する爲めに、自ら設けた法律を勝手に破つてゐる。この布施君に對する「懲戒」處分も亦かゝる天皇制の集中的系統的彈壓の一のあらはれだ。大衆的に處分取消を要求せよ！

大衆的抗議示威で天皇の階級裁判と鬪へ！

---

# 黨細胞は
# 積極的活動を起せ！
# 市電從業員續々
# 調停案反對に起つ！

幹部と警視廳の調停案を押しつけられた市電從業員は、神明町車庫を初め、各所に組會を開いて調停案反對を決議してゐる。神明町車庫の八割は强制調停案に反對を決議した。新谷車庫の婦人車掌も幹部に詰めよつて反對してゐる。その他家族まで檢束者奪還に大衆的行動を起して警察へ押しよせてゐる。全從業員の幹部に對する反對と調停案反對は擴大してゐる。

全從業員は鬪爭を欲してゐる。黨細胞は、彈壓による鬪爭の挫折をこの機會に恢復せよ！

革命化し鬪爭化し、幹部への不滿と調停案反對とに跳躍せんとしてゐる從業員の中にこそ鬪爭を起す力と機會とはあり餘る程あるのだ。大衆の間に立つて黨の方針とスローガンを大衆のものとせよ！**大衆的宣傳と煽動は公然と大衆の間で、大衆の眼の前でなされねばならぬ。**續々と自主的行動を起してゐる。大衆は直に行動によつて黨の方針のもとに動くだらう。如何なる彈壓も大衆のものとなつた方針、大衆のものとなつた行動を彈壓することは出來ない。

從來の方針の最大の缺點はこの大衆の間に於ける公然たる大衆的宣傳煽動の缺除であり、大衆を鬪爭に組織すべき率先的な積極的活動のない事である。見よ！**江東地方に於ける「市電爭議解決案反對演說會」**では公然と黨の方針が官犬の彈壓をものともせず、堂々とのべられて大衆の壓倒的支持を得たではないか。二、三の分子のみを捉へた非合法的「文書宣傳」のみでは決して大衆は鬪爭に起たない。

組織は非合法である。だが行動は公然と大衆の間に組織せよ！

**組會から職場大會、車庫大會を續々と開き、公然たる車庫代表者會議を開き調停案反對！幹部反對！即時ストの決行を決議せよ！細胞は全從業員の自主的行動の先頭に起て！**

# スパイ團解黨派の
# 統一協議會の壞滅
## 彼等の解消聲明書

スパイ團解黨派が勞働者大衆のうちに、全協及び黨の破壞の爲に作つた「日本勞働組合統一協議會中央委員會」と稱するものが、十一月づけをもつて、その解消聲明書を發表した。反革命スパイ團の作つた組織が我が黨及び全協の擴大强化と大衆の革命化の前に壞滅する事は當然である。だがこの聲明書は何多くの欺瞞にみちて統一協議會の正体を偽も蔽はうとしてゐる。その聲明書は、國際赤色勞働組合中央評議會で採用された日本問題に關する決議の內の統一協議會及び解黨派への批撥者の摘發をもつて、統一協議會に對する「革命的批判」であると誇稱し「それを無條件に承認して、一九三二年十一月になつて、その組織の革命的自己批判を行つて解消を宣言するといふのである。

彼等の「革命的自己批判」には何と書いてあるか？讀んで見よ！「統一協議會は成立の過程よりして全く反革命的組織である事を確認する」「全協」に對立し且之を破壞するための組織として作られたものである」「あらゆるデマゴギーを以て全協に對する不信を大衆の間に植えつけ……最大限の左翼的言辭を弄して大衆を欺瞞し東京及び京濱地方に於て……日常鬪爭に於る全協の革命的指導を事々に妨害し統一の名の下に事實は階級戰線の革命的統一を攪亂した……かゝる裏切行爲によつて日本の全支配階級に並々ならぬ奉仕を果してきた」又「統一協議會は、勞働組合と工場委員會との役割を同時に課せられ、而てその何れをも充分に果し得ぬ畸形兒であり實質に於て一工場單獨の改良主義組合と變らざる從業員組合を宣傳し組織する事によつて……眞の階級的統一戰線の形成を妨げた」「一九三一年二月の芝浦製作所ストライキ……に、全協日金の芝浦工場分會を分裂破壞せしめ」た。『統一協議會はプロフィンテルン第五回大會の決議をプロフィンテルン日本支部攻擊のために利用した」「中央評議會第八回會議の決議が全協中央部の手で發表された時統一協議會の前中央委員會はプロフィンテルンへの露骨な不信と敵對とを表明した。」等々く。引用すれば限りがないが、之らの白狀は、全部我々がとつくに數度十數度摘發した彼らのスパイ行動をそのまゝ羅列したものに外ならぬではないか。これによつて反革命組織の指導者が「革命的自己批判」をなし得るであらうか。

統一協議會中央委員會なるものは、反革命的行動の告白をもつて「革命的自己批判」と稱し、全貌を曝露されたスパイの殘れる尻尾の先を尙も隱しとげる事によつて、その反階級的組織の本質を蔽ひ隱さうとしてゐる。

諸君！化けた狐が正體を現はされ、それでも尙その尻尾を懸命に隱す事によつて狐でないと證明したとて、誰がそれを狐でないと信ずるものがあらうか。

見よ！彼らはその解消聲明書のうちに「統一協議會は日本プロレタリアートの眞の階級的頭部たる日本共產黨の裏切者、革命的組織破壞の挑發者團「勞働者派」（解黨派）を支持し」と稱して統一協議會は全くスパイ團解黨派とは別物であるかの如く見せかけてゐる。そればかりか革命的自己批判と見せかける爲に彼らの自己懺悔の直ぐあとで統一協議會の「大衆的鬪爭、戰術、に於ける日和見主義は、凡ゆる種類の補助組織の利用及び創設の完全な放棄にも表はれて……自ら統、一戰、線、戰、術、に、對、す、る、理、解、の、不、充、分、さ、を、曝、露、し勞働組合の大衆から、の、孤、立、化、を招く所の極左的偏向に陷入つた」等と稱してゐる。

諸君！彼らが自ら名づけてゐるやうな反階級的組織に「大衆からの孤立化」だの「極左的偏向」だの「鬪爭戰術に於ける日和見主義」だの「統一戰線戰術に對する理解の不充分さ」などといふものが有り得るか？彼ら自身言つてゐる樣に彼らの任務は「統一戰線の破壞」にあつたのではないか。「統一戰線の破壞」者が「統一戰線戰術に對する理解の不充分」などとは全くナンセンス以外の何ものでもない。彼らはかくして革命的自己批判を行ひ解消すると稱しつゝ彼らの組織を恰も階級的組織であつたかの如く思ひ込ませようといふ最後の努力を試みてゐるのだ。だから彼らは最後になると、之らのスパイ行動を「統一協議會の前●●●●中央委員會（傍點原文による）」になすりつけ統一協議會の現中央委員會とを使ひわけてゐる。而して現中央委員會は「黨及び全協の支持並びに」「國際共產黨及び國際赤色勞働組合の支持を表明」し又自會からその前中央委員菅（伊藤又は井上）櫻井（冲田）某々を階級的裏切の理由で除名し、「水野、淺野、平井（豐田）菊田、村尾等を先頭とするスパイ團解黨派の徹底的排擊を宣言」してゐる。何といふ混亂と矛盾と撞着であらう。大衆の革命化に會つて壞滅に瀕したスパイ組織のうちに對立と混亂と抗爭が存在することは當然の事だ。

唯、我々は最後に簡單に言つて置く。

階級的裏切組織の指導部はその解體を宣言する事によつて、決してその裏切行爲を消算し得るものではない。スパイ、プロヴアカートルは「黨全協を支持する革命的大衆の一員」たる事はできない。

スパイ組織、裏切的組織の指導部は吾が黨及全協、下からの革命的大衆の力で壞滅せしめるのみだ。

# 「解決案」反對演說會開かる

（通信員）勞救その他の大衆團体の主催する市電爭議解決案反對の演說會は、十五日柳島車庫從業員をはじめ前從業員家族等二百五十餘名參加布施辯護士ら各演說者に對する官犬の「中止々々」の聲の下であくまでスト決行が叫ばれた。（詳細後報）

# 廣尾の兄弟
# 疲勞で感電
# 即死

（通信員）去る七日夜中上大崎でスパークして電柱が燒けてゐるので、應急作業に引出された廣尾の保線技工田山君が作業中疲勞の結果感電即死した。最近感電即死事件は青山、赤坂、小石川に起つてゐる。これを知つた目黑營業所の從業員達は、從業員大會を開き「危險作業反對！公死傷者の家族の生活保證！」等の要求を掲げて鬪ふといきまいてゐる。

今度の首切りで强制勞働は重課され、疲勞のため、益々かゝる事件は頻發するだらう。强制調停解決案反對と結びつけ、ストで鬪へ！

# 青山北町三ノ輪で家族
# 警察署へデモ

（通信員）十七日青山北町車庫の前從業員及びその家族留置中の從業員の家族ら二十名は警察署へ押しかけ戰鬪的市電從業員の即時釋放を要求した。三ノ輪では前職者家族に從業員も加はりデモを行なつた。

黨員は大衆行動の先頭に起て！

大衆行動を準備し組織せよ！

# 革命記念日に
# 犧牲者家族
## —車庫へ行商—

（通信員）青山北町の犧牲者のおかみさん四人は子供を背負つて七日の革命記念日に車庫へ菓子やクダモノの行商へ押しかけ一時間半程の間に四十三圓も賣つた。職場の兄弟のこの支持に官犬は不當にも唯行商をしたゞけの四人のおかみさんを檢束した。消費組合、家族、前職者のおかみさん達四名は警視廳へ押しかけて抗議し、その足で各署を廻つて犧牲者を激勵した。

家族までがかくの如く自ら起ち上つてゐる。即時懇談會を開き大衆行動を起し、不當檢束に抗議し犧牲者を即時返せと要求せよ！

# 大演習準備の改修工事
# 二十四時間ぶっ通して
# 一日八十錢

關西では大演習迄に大和川改修工事を完成しやうと三千名の勞働者を三組に分け廿四時間ブッ續けで働かし、それで殘業手當は愚か「非常時」だからと三日に一度勘定の賃銀を三圓五十錢から三割減の二圓五十錢に引下げ、毎日の樣に死傷者を出した。この始末に土地の勞働者達の不滿憤激は高まり、

賃銀は元通りにしろ

廿四時間勞働絕對反對

の要求で鬪爭しようと云ふ妙になつた。こゝは直接演習地ではあり、同地出身の兵士は多し、容易に兵士間に鬪爭が擴がるのは分り切つてゐるので縣警察、憲兵隊は大狼狽で抑壓を始めた。

# 遞友同志會
# 赤松の
## —音頭取て軍事敎練—

品川郵便局では此の頃從業員を集めておイチ二〜と盛に軍事敎練をやらせてゐる。この直接の指揮者はこゝを全部組織してゐる遞友同志會だ。かうしてファシスト組合は戰時の通信產業動員に直接參加してゐる。（通信では全國的直通電話網完成五ケ年計劃、公然と革命運動取締りを名として戰爭と內亂に備へる爲に始められてゐる際だ）戰爭の爲の勞働强化、勤務以外の勞働には反對だ。

# 關西 戰爭準備監視委員會
## ……からの通信……

**神戸ダンロップ**　ガスマスク、百五十人乘の軍用自動車の耐寒用のタイヤ市街戰用のゴムホース管、等を憲兵の監視付きで十二時間勞働徹夜兼行で製造してゐる

**大阪ペイント**　大砲の砲身塗料を强制殘業で造つてゐる。

**住友製鋼**　七十五キロもある爆彈のケース三時間殘業で辨給停止だる。

**三菱造船**　タンク九十臺と泥沼を航行出來るスクリユー。九時十時まで殘業の上に强行豫算で三分ノ一、二分ノ一に請負單價を切下げられてゐる。

**神戸製鋼**　タンクと鐵カブトを二万個

# 軍事工場、糧秣本廠で
# 十錢値上を闘ひとる
## 臨時人夫制を廢し本工にせよ！

こゝでは臨時工は請負制度で一人當り十五錢から廿六、七錢もハネラレて最低四十五錢最高九十錢の賃銀だ。それが十月から四十錢——八十五錢に切り下げると云ふ狀態なのだ。こんな矢先「精撰」では毎日大麥を五、百俵以上も精搗し、て、戰爭準備、をしてゐるし「搗精」ではカマス（白米）を一万俵も滿洲へ積み出す爲に馬鹿に忙しくなつた。その「搗精」に臨時が十人行く時××組では頭づけの二人以外は九十錢しか拂はないで八人分の頭、十錢づゝ八十錢ヘネやうとしたので兄弟達は皆一緒になつて押しかけて交涉した。驚いた××組のオヤヂは一たまりもなく一圓宛支拂ふ事にした。これに元氣を出した兄弟は「何時迄も請負で中間搾取されてゐたのでは本工も俺達も同樣に生活は惡化するばかりだ。もつと團結して臨時人夫制を廢止させ本工にして貰はう。ゼネストを目指す市電の兄弟に負けるな」と一層鬪爭を高めてゐる。

**軍需品製造による勞働强化反對！**

# 「救農」土木事業に對する闘爭を激發せよ！

## ―すべての部落で―

## 賃銀値上、即時支拂、負請反對の闘爭各地に！

### ―「五十萬獲得カンパ」と結びつけ農民委員會運動で闘へ！

「飯も食べられなくなつた、吾々農民の救濟のために臨時議會を開いて五億乃至十億の大土木工事を起す」そしたら景氣も立ち直り農民も救はれる」と大々的に宣傳した「救農」土木事業も當初のかけ聲にも似ず僅かに一億そこそこ、しかも今年度は四千餘萬圓の豫算で「最も吾々がひどく重大な危機に瀕してゐる」東北地方から始められたが「非常時」だの「お上のお情による仕事だから」と十三四時間も働かせたから賃銀は僅かに二十錢乃至五十錢、しかもそれさへ未拂ひだつたり、滯納稅金への天引流用や強制寄附、強制貯金の掛金等に充てられた。農民の不滿は遂に爆發した。闘爭は自然發生的に又革命的勞働者農民の指導の下に續々と起つてゐる。

## 工事の農民による管理獲得！

### 全農指導により長野縣下で

長野縣上伊那郡美すゞ村全農美すゞ支部は、近く失業救濟工事として着工する同村青島上川手線路工事を捉へて宣傳活動を開始し、中農以下の農民全部を影響下に獲得し代表集會で一、道路工事の農民の手による管理、二、賃銀は一圓十錢とする。「縣下では大體八十錢」三、補助以外の地元負擔は地價割負擔の事等を決めさせ、自分達が工事委員になつて賃銀や材料費の頭をはねやう、地元負擔は戸數割にしやうとうまいことを考へてゐた役場や地主、村會議員に對して斷然闘爭を開始した。

地主共は、賃銀からの滯納稅金の差引を仄かしたりして卑劣な切崩しを始めてゐるが農民は賃銀差引絶對反對を決議し道路工事委員は殆んど中農以下の農民のため、完全に[illegible]

## 工事は俺達の手で

### 土工組合を組織

新潟縣中蒲原郡曾野木村役場では一町以下耕作の貧農を使ふこと、使用勞働者は請負師に任せる、勞働時間は十時間、賃銀は六十錢と勝手にきめたが、これに憤慨した全農曾川班は役場へ！と押掛けた。

曾川新田の農民は「役場まかせでは役場と請負師にうまくやられる、俺達は團結し工事は俺達の手でやらう」と八十名で土木組合を組織し、賃銀は誰彼の區別をつけず、八十錢、勞働時間は八時間にしろと役場に押かけ闘爭してゐる、又役場のやり方を監視するため工事監視委員を各字から二人づつ選出した。

## 賃銀を

### 上げろとサボで

長野縣下高井郡穗波村夜間瀨川堤防工事に働らく二百名の農民は水が出たり石が多かつたりして一日働いても二三十錢しかならぬので不平爆發、十月三日は全員サボで賃銀値上を要求した。

## 未拂賃銀を

### すぐ拂へ！

高知縣須崎營林署管內の不入山村道工事從業農民四十名は十月廿三日と廿四日警察、營林署に未拂賃銀千圓を即時拂へ！と押掛けた。

## 人間扱ひをしろ！

## 百五十名スト

愛媛縣溫泉郡重信川の救農土木工事に從事する北吉井、川上、松山等の勞働者農民百五十名は十一月九日一、前月分未拂賃銀を即時拂へ！二、人間的取扱をしろ！と要求して一齊ストに蹶起した。近く全縣的に開始される土木工事への波及を恐れた官憲は「主任技手に對する不平不滿だ」とか「地元村長に解決を依賴した」とかいつてストの原因をおしかくしてゐる。

## 田畑をつぶす

## 道路工事反對だ！

[illegible]

強工事によつて田畑をつぶされるので、激昂し工事反對を叫び、消防組員三十名の脫退、町稅不納同盟の結成等で強硬に闘つてゐるが闘爭は益々激化し、兒童もこれに參加、盟休で闘はふとしてゐる。

## 千圓をよこせ！

### ―「俺達は俺達のためになる工事を起すから」

新潟縣刈羽郡中鯖石村與板部落大衆は當局の計畫してゐる現在の路線工事では俺達には何の利益にもならぬ、俺達は俺達のためになる樣に工事を起すから、工事費としての交附金七千七百圓の中千圓を與板部落へ分配せよ！と大衆的に闘つてゐる。

## ―この闘爭は―

×……×

## どの部落でも起せる

×……×

## 不平や不滿をすぐ取上げろ

**同志諸君！**「救農」土木事業に對する闘爭はこのやうに各地に起つてゐる。しかしこの闘爭の原因、劣惡な賃銀、勞働強化、不拂及び賃銀の稅金への差引並に強制寄附、請負業者、地主及び役場吏員の不正等々と全く同じ事實は諸君のどの村どの部落にでもある。要はそれを敏感に大膽に取上げてゐるか否かである。若し我々がこれを敏感に大膽に取上げ座談會やニュース、部落新聞等で公然と問題にし、これと關聯して各地に起つてゐる闘爭を紹介し宣傳煽動したとせよ、そこには必ず廣汎な大衆を引入れた**農民委員會運動**が起つたであらう。そして又我々はこの闘爭を通じて幾千、幾百萬の大衆に眞の階級敵を知らせ、團結の力を自覺させ、大衆行動の訓練を與へ彼等を我々の側に獲得し得たであらう。

しかも同志諸君！この「救農」土木事業は全國の殆んど凡ての部落で起されてゐるのだ。それ故に、單に多くの人數を獲得するといふことにではなく、全國一萬二千の農村の凡ての部落に組織の基礎を築くことをその重點として全農全國會議が今遂行しつゝある「組合員五十萬獲得カンパ」はこの闘爭と結合される時、更に偉大な成果を收め得るであらう。更にまた我々はこの闘爭を契機として農村に於ける擴大なる失業者、プロレタリア、半プロレタリアを革命的勞働組合「全協」に組織する仕事に手をつけねばならぬ。組織されたる革命的勞働者及び貧農が闘爭の中心となる時にのみ、どんな初步的な闘爭もより高度の闘爭へ力強く發展するし、從つて確固なる農民委員會もまた建設されるのだ。

同志諸君！直ちに活動を開始せよ！凡ての部落でこの闘爭を激發しろ！そして凡ての部落でこの闘爭を米と土地と自由のための人民革命の端初とせよ！

## ―演習に對する―

○……○

## 闘爭はまだ終つてゐない！

○……○

## 田畑を踏み荒された損害辨償を要求せよ！

演習は近畿地方に於ける大演習を最後として一應終つた。だが我々の演習に對する闘爭は斷じて終つてはゐない。田畑は目茶苦茶にふみ荒されてゐるでは[illegible]うだ！強制徵集の日當は拂つてゐるか！まだ強制宿泊の宿賃は拂はれてゐないではないか！俺達は飯も食べられぬのに大きな損害を被つてゐる。そしてこの被害は俺達[illegible]つてゐる中國及びソ同盟攻擊戰爭の豫行演習からきてゐるのだ。何で默つてゐる必要があらう。俺達は當然の權利としてこの物凄い損害の辨償を要求せねばならぬ。

## 暴壓の熱田村の農民

## 大衆的に競賣を闘ふ

栃木縣鹽谷郡熱田村狹間田の小作人達は十一月十日村內地主卅名と官憲の支持の下に立毛競賣せんとする地主小野に對し、芳賀地區から馳けつけた農民五十名の應援を得て闘ひ、四段十八步の稻を百圓一錢でせり落し、共同耕作を敢行した。立禁でもしたら大衆行動で阻止して見せると彈壓の中にもスバラしい元氣で闘つてゐる。

## 競賣を粉碎した農民に

## 地主今度は立禁！

長野縣埴科郡五加村內川の小作人達は既報の如く地主の立毛競賣を大衆で闘つたが、十一月十日官憲の支持を得た地主はまたもや立禁を執行しやうと先に小作人が蒔きつけた土地を掘り返して挑戰して來たので憤激した大衆は官憲地主に對し土地を守つて最後まで闘ふと頑張つてゐる。

## 漆山村二百の農民

## 差押反對を應援！

新潟縣西蒲原郡道上村道上の小作人米山君外四名は地主土田のため調停條項不履行を理由に、十月卅日小作田及び未納米の差押を受けんとしたので廿七日夜から全農全會西蒲原漆山地區の農民二百名はゾクゾク應援に蹶起し、各署の彈壓を大衆の壓力でケ飛し差押中止を地主に迫つたが官憲隊に阻止され遂に小作地の差押は執行された。憤激した農民は同夜青年會館に六十名集合した所、官憲は「地主襲擊の計畫」の名の下に解散を強制した。だが戰闘的な西蒲原の農民達は地主と協力する官憲の彈壓には大衆の力で對抗すると頑張つてゐる。

## 定期發行の確保の爲に

## 通信、基金を送れ！

### ―定期發行の回復に際し全讀者諸君に訴ふ！

我等は本號を以て愈々定期發行を回復した。九月末以來天皇の官憲の絶えざる追求によつて紙面を奪はれること三度、凡ゆる努力にも拘らず十一月七日を前にした重大な時機に際し不定期發行の已むなきに至つてゐた我「赤旗」は今や同志達の不眠不休の努力と全讀者諸君の大衆的支持によつて堂々と定期發行を獲得し、「赤色ギャング事件」の捏造に對してこれを逸早く徹底的に粉碎し得なかつた當時の無力を快復し、天皇政府が暗黑の中に葬らんとしてゐる同志岩田の虐殺並びに同志の全國的な檢擧について逸早く報道すると共に逆襲のための闘爭の先頭に起つてゐる。我々は全力を盡してこの定期發行を確保する二度と官憲の手に我「赤旗」を渡さぬであらう。

**黨員並に全讀者諸君！**

だがこれは云ふ迄もなく同志諸君の下からの大衆的な支持と援助なくしては不可能である。たゞ大衆的な支持と援助の手がよく「赤旗」を防衞する。讀者は全部通信員となつて闘爭だけでなく工場職場及び地方の政治經濟情勢をも通信せよ！讀者を大衆的に獲得せよ！「赤旗」大衆から一錢二錢の基金を集めて絶えずこれを送れ！小說、詩、漫畫、寫眞の類の投書を始め「赤旗」に對する批判や希望意見をどし〳〵送れ！かくしてのみ「赤旗」は斷乎として定期發行を確保し、眞に諸君のものとなり、常に諸君の闘爭の先頭に起つであらう。かくすることは全黨員諸君の光榮ある義務なのだ！「赤旗」を二度と官憲に渡すな！

「赤旗」編輯局

連載小說

## 大演習（一）

田村三郎

三日前から全農の戰闘的な組合員が方々の村からひつこ抜かれて警察に連れて行かれた。といふ噂が近畿地方にパツト擴がると、百姓達はギクツとした。それも「近畿地方では稻の取り入れが非常に遲れたし、畑の仕事も例年になくおくれたから、演習をやつて貰つては困る」といふ理由で大演習を近畿地方でやるのに反對したからだといふのであつたから。

それについて百姓達の間には色々の意見があつた。本當に演習なぞやられては困るといふのと、國家のためだもの仕方があるまいといふ意見があつた。然し心の底では演習なぞやられては困るといふ腹は誰にもあつたが、百姓達の多くは國家のためならそれも仕方があるまいと無暗にも自分に思ひ込めやうとしてゐた。それに村長や青年團長の「農民組合の奴等のいふことは國賊と同じだ」といふ宣傳からも大分影響を受けてゐた

事實例年になく仕事がおくれた百姓達は隨分急いで演習までに稻はどうやら刈取つたが、毎日の雨降りのために取り入れる事が出來なかつたまして畑のものなどには少しも手をつけてゐなかつた。この不作な今年、兵隊にまで田畑の物を荒らされたなら一體百姓はどうして行けばいゝだらう。

×　×

ガラリと空は晴れてゐた。昨夜あたりから帽子に赤い布を巻いた騎兵が四五人街道を、せはしく西の方にかけて行つたり、遠くの方から大砲の重い音がドーンと響いて來たりしてゐたが、今朝になるともう四五里しかない朝日川の方からはつきりと豆粒のはじけるやうな鐵砲の音が朝霧を通して聞えて來た。演習氣分に次第に煽り立てられて百姓達はもうヂツとしてゐる事が出來ず何もかも忘れて朝から演習見に出かけて行つた。松治も握り飯を腰にブラ下げて近所の者と一諸に筑川川の方に走つて行つた。青訓に出てゐる松治の息子の勘三の話では今日筑日川を境にして猛烈な戰爭が行はれるといふことであつた。

演習についての色々の噂は青訓から出て來るのだつた。今年の大演習の連射砲は上海で使つたのだとか、機關銃は最新式で今迄は秘密にしてゐたのだが今度始めて使ふ素晴らしい奴だとか、演習の目的はロシアとの戰爭なんだとか等々のことであつた。これが又昨年の戰爭以來息子や孫を滿洲に出征さしてゐたこの地方の百姓の好奇心を煽つた。青訓生はカーキ色の訓練所服を着て見學に出かけた。多くの百姓達は青訓生の後について行つた。

ダダダ……。急に樹の繁みの中から機關銃の音がしたので、松治達はビツクリして立ち止つた。「うめい事を考へたもんだ」松治は隣りのお父に言つた。五人ばかりの百姓は機關銃の傍に行つて見た。白軍の機關銃は木と木の間に二臺据へつけてあつたがいづれも木の枝をその上に蔽ふてゐたので、殆んど解らなかつた。

ダダダダ……。機關銃は盛んに發射しつけた。成る程見れば遙か遠くの方から散兵になつた赤軍の大部隊がこつちに進軍して來る。猛烈に機關銃を打たれるとその部隊は伏せをやつて盛に小銃を射ち始めた。

（つゞく）

---

號外

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【代價一部金三錢】

# 示威せよ！行進せよ！戰爭準備の
# 天皇制テロルの强化反對！天皇制打仆！
# 自由と解放の人民革命の勝利萬歲！

出るぞ！　赤旗パンフレット
國際共產黨執行委員會
第十二回總會決議集
讀め！　赤旗パンフレット

## 十二月四日

東京　本所公會堂（市電國技館前下車）に於て午後一時から
大阪　未定

# 同志岩田の勞農葬執行

## すべての勞働者農民は參加せよ！
## 大衆行動を以てこの日を記念せよ！
## 天皇制テロルに對する斷乎たる抗議を示せ！

同志岩田の全國的勞農葬は愈々切迫して來た。東京地方は二十日各大衆團體代表參集して正式に葬儀委員を選出し、十二月四日のプログラム、諸準備等を最後的に決定した。大阪その他各主要都市に於ても企業內準備闘爭委員會各大衆團體が中心となつて活潑に準備を進めてゐる。

勞働者農民諸君！　人民大衆諸君！

三十日暴壓以來、諸君の生活と死活の闘爭に對する支配階級の權力的抑壓は一層猛烈の度を增して來た「戰爭と抑壓」これは離れ難いものである。同時に「戰爭と革命」これは不可避である。來るべき階級的大決戰に日本共產黨を指導部隊として勝利する爲には現在のこの抑壓に對する大衆の闘爭を組織し、動員し、準備せねばならぬ。同志岩田の虐殺こそは現在に於ける敵の集中的抑壓の表はれである。だからこそ我々の集中的精力を結集すべき所以である。

企業內軍事的監視、抑壓、自由の拘束に對する大衆の反抗を昂め、ストライキ爭議に於ける權力的抑壓に反對して斷乎逆襲に轉じ、抑壓に對する總ての反抗を激發して十二月四日の全國的大カンパーニヤに備へよ。

同志岩田、上田の虐殺下手人を嚴罰にせよ！

死刑、無期、重懲役絶對反對！

政治犯人の即時釋放！

革命的宣傳煽動の自由！

全人民に敵對する天皇制打倒！

全國的勞働者農民葬萬歲！

## 二十八日　抗議せよ！

同志岩田虐殺に抗議して

## 裁判所へ！警視廳へ！

午前十時、東京區裁判所
執達吏控室へ集れ！

來る二十八日同志岩田の家族を初め、辯護士團、モツプル、他各種大衆團體、各職場からの代表の大衆的參加に依つて同志虐殺の責任官廳たる裁判所並に警視廳に向け、大衆的抗議を行ふことになつた。

各職場より抗議文、決議文を持つて參加せよ！

總ての工場、職場、車庫、長屋から總動員で押し寄せよ！

同志岩田の虐殺に抗議せよ！

## 全國一齊に暴壓續行！

一〇、三〇暴壓以後、天皇制支配階級の抑壓とテロルは、まさに戰爭開始の爲の反革命的クーデターである現在も記事をすべて差止めて全國的檢擧を續行してゐる。數百數千の勞働者農民が逮捕され、慘虐な拷問を加へられてゐる。各地の一樣を報ずると東北方面では特に仙臺、秋田、山形が激しい。仙臺では十四日革命的勞働者農民學生が數十名一齊に檢擧さし、山形では今月初め借金棒引闘爭の公判に出て來た傍聽者が一人殘らず檢擧され、以後引續き暴壓が續行してゐる秋田では何時暴壓が來ても差支へないやうに前から準備してあつた爲め被害は僅少。關東地方は全地方各縣に亘つて黨、同盟各大衆團體に對する大衆的檢擧がやられてゐる。東京、千葉は特に激しい。神奈川も記事差止めで主要軍需品工場の勞働者を大衆的に逮捕してゐる。北陸、中部の諸縣も現在續行中。

關西では大演習前後の暴壓によつて數百名に上る檢擧を行ひ、現在又々勞働團體の一齊檢擧を行つてゐる。工場各地帶の一寸した相談でもピストルの官憲が乘り込んで來る中國では特に鳥取、島根がひどい。十月判決の前日數百名の農民が爭議指導者奪還の爲め警察署襲擊を敢行した寶敷屋では男女はもちろん子供に至るまで皆檢擧されてひどい拷問を受けてゐる。廣島の軍港附近、都市、工場でも大衆的檢擧が行はれてゐる。四國各縣も荒れてゐる。勞働者農民の一寸した組織を作つても直ちに彼等の暴壓に會つてゐる。九州も全地方各縣に亘つてゐる。特に鹿兒島は秘密大演習と併行してひどい暴壓が下された。

暴壓は全國的である。續行してゐる。備へよ！

論說

## 三十日來の檢擧と我が黨の任務

一

三十日來、關東地方に行はれた日本共產黨に對する彈壓は、更に關西を初め中部、中國、九州、北陸、東北等全國的な檢擧に擴大してゐる。之は、ソヴエート同盟攻擊の爲のより擴大されたる、全面的な準備の進行に全力をあげてゐる天皇制資本家地主政府が革命化する廣汎な勤勞民衆の指導に起つ日本共產黨に向けた計畫的な全國的な彈壓である。

天皇制政府の戰爭政策は、日本帝國主義の死生的な根幹をなす政策となつた。彼らは滿洲を占領し、之を植民地國として獨立せしめる事により、又、その「獨立」を各帝國主義國から擁護する必要の爲に更にこの獲物によつて大なる獲物、全中國の分割に向つて進む爲に、又この帝國主義的獲物によつてソヴエート同盟及び中國ソヴエート攻擊を行ふ爲に、彼らの滿洲占領の成功不成功の結果の如何に拘らず、血にまみれた戰爭の獲物をふんまへて戰爭の擴大は日本帝國主義の不可避の仕事となつた。

二

開始した戰爭によつて、好戰帝國主義者は、止めどもなく、加速度を加へて戰爭へ向つて、突進してゐる。

戰爭開始以來の一ケ年の彼らの政策は戰爭擴大を基礎として進められ、現在に於ては、それは全面的な進行の全貌を現してゐる。

現實の軍事行動としては彼らは北滿のソヴエート同盟國境へ向つて戰線を擴大し乍らアメリカ始め各帝國主義國及び國際聯盟を牽制する爲の日露不可侵條約の平和的デマゴギーの假面の下に、ソヴエート同盟攻擊の全面的準備に邁進してゐる。

既に占領戰爭開始と同時に始まつた一切の軍需品關係工場の軍事的管理の準備は、更に全產業を戰爭計畫の爲に動員する戰時經濟統制として鋼鐵業を始めとして既に行はれてゐる。

內亂鎭壓を目的とする警察機關の武裝と擴充、民衆收奪の戰時豫算が編成された。更に疲弊した農村に於ける强制的收奪の爲に租稅の實物收奪が計畫された。軍隊內では直接ソヴエート同盟を敵としての敎育が實行されてゐる。全國のすべての機關を動員しての好戰的愛國的デマと宣傳は勿論、ファシスト的愛國的及び軍國的團體を戰爭の爲に再編成してゐる。全國各都市では戒嚴令の如き警戒を常時に行つてゐる。而して革命的勢力の結集體たる日本共產黨に向つて全國的彈壓を開始し、同志岩田を虐殺し、數十人の黨員を虐殺同然の拷問で責めさいなんでゐるのだ。

三

これらの戰爭の爲の全政策は、直接全民衆の收奪と結合してゐる。產業統制による合理化と合同の爲に大量馘首と勞働强化と賃下、失業の增大、軍需品工場の奴隷的搾取と取締、非常時を名とする一切の經濟闘爭、ストライキ、小作爭議の彈壓、全民衆の收奪インフレーション政策による物價騰貴と間接的收奪、その上に窮乏化した全民衆に對して住居街頭に於て恒常的に續けられる不法な抑壓、自由の剝奪、かくして戰爭準備の全政策は直接に、勞働者農民のみならず全民衆に窮乏を約束し全民衆に對してファシスト的抑壓となつてゐる。

而も天皇制政府は、この全民衆の窮乏化による國內市場の縮少によつて益々戰爭の擴大政策をとらざるを得ないのだ彼らは民衆の窮乏によつて拍車をかけられて民衆の收奪を行ふのだ。斯して彼らの所謂『破產豫算』も成つた。

四

我が黨は、直接、民衆の窮乏と結びついてゐる彼らの戰爭政策に對して、全民衆の日常生活利害の闘爭を指導し、全民衆の日常闘爭の上に、帝國主義戰爭、ソヴエート同盟攻擊反對の大衆的闘爭を組織し擴大しなければならぬ。

我々は殊に、戰爭政策の爲の議會へ向つて、軍需品製造工場奴隷搾取と取締に對するストライキ、サボ、戰時合理化による大量解雇と賃下反對の闘爭、物價騰貴による賃銀値上の凡ゆる初步的要求を提へて、軍需品工場を中心として闘爭を激發しなければならぬ。農民の小作料租稅不納の闘爭、租稅物納反對の闘爭、及び彈壓されて一時終熄してゐる失業者の飯と職をよこせの闘爭を殊に激化し、窮乏に反對する全民衆の革命的闘爭として、これらの闘爭によつて直接戰爭反對、ソヴエート同盟擁護の全勤勞民衆の闘爭を擴大しなければならぬ。

我黨及び全革命的組織への彈壓、同志岩田の虐殺に對する抗議、十二月四日の勞農葬を戰爭政策の天皇制政府の廣汎なファシスト的支配反對の全民衆の闘爭として組織せねばならぬ。

五

彼らの全力をあげての全國的彈壓も我黨の勢力を微動もせしめる事ができなかつた之がこのファシスト的支配の下に於て戰爭の爲になされた彈壓が、從來の我黨に向つてなされた彈壓事件と相違する所だ。我が黨は、窮乏化の上に革命化する全民衆の闘爭の先頭に、斷乎として窮乏と戰爭の天皇制打倒、米と土地と自由の爲の人民革命の闘爭の旗をかゝげて起つてゐる。

## 天皇政府の對聯盟意見書

## 滿洲侵略を押かくし
## 對ソ干涉と中國分割の
## 先頭に立つ日本帝國主義

天皇政府がリツトン報告書に對して聯盟へ提出した意見書は廿一日發表された。勤勞大衆の眼から滿蒙の公然たる侵略を押しかくし、國際帝國主義に强壓して侵略の成果を承認させ、更に彼らを理事會を通じて共同の對ソ干涉と中國全土の分割へ總動員しようとする天皇制帝國主義の奸惡な意圖はこの意見書によつて余す所なく示されてゐる。日本帝國主義はそのための一切の戰術を此意見書に適用し、リツトン報告の欺瞞的「反日」言辭にふれる事をさけて、日本の侵略を支持する箇所を强調する樣に努めてゐる。

意見書は緒論、第一章=中國=第二章=滿洲、第三章=九、一八事件、第四章=新國家、第五章=結論の六部から成つてゐるが、第一章に於ては中國革命…中國ソヴエート政府の發展、支配階級諸派の闘爭をあげ、國際帝國主義、就中日本帝國主義の中國支配が中國の分裂を激化しソヴエート政權によるその統一を拒んでゐる事實をえくして、中國勤勞大衆の反帝闘爭を帝國主義者共の武力で鎭壓せよと說き、第二章に於ては、滿洲住民の壓倒的多數が中國本部住民たる漢民族である事を否定し、滿洲に於ては日本の强硬支配が特に必要だなどと圖々しくも公言してゐる。更に意見書は第三章で、彼らが計畫的に準備し遂行した九月十八日からその後の全滿蒙占領までの軍事行動に就て「日本軍がかゝる行動を事前に計畫してゐたる事は當然だ」かうした「自衛行動（？）」はどこまで發展するか豫想はつかない等と放言してさへゐる第四章で意見書は滿洲漢民族が中國本部の漢民族から民族自決の原則によつて新國家を樹立したのだとの破廉恥な僞瞞で「滿洲國」の正體を蔽ひかくし、事件開始後一年余に亘る日本軍の攻擊に抗して益々高まり、ハイラルにソヴエートを樹立するまでになつた。滿洲勤勞者兵士の反抗を無視して「新國家の將來」は有望であると述べてゐる。

結論の第五章では、彼らが對ソ干涉と中國分割のための戰爭、第二次世界戰爭の足場としての「滿洲國」の發展を平和の基礎であるとして更に全中國の國際强盜による管理を提案してゐる。

リツトン報告書が滿洲問題に關し特にソヴエート同盟を引合に出した事に就て意見書が全くふれてゐない事は、日本帝國主義が對ソ干涉をやめた事を少しでも意味してはゐない。それはたゞ理事會に於ては、日ソの提携を宣傳する事が必要だといふ戰術に從つてゐるからにすぎぬ。

中國革命とソヴエート同盟とに對する攻擊の計畫は、聯盟秘密會議の彼らの議事の中心となつてゐるのである。過去一ケ年余に亘る日本帝國主義による戰爭と外交政策の結び目としてのこの意見書」はその種々なる欺瞞の裏にジユーネーブに於て對ソ干涉戰爭開始の意見書としての實驗的討議を受けるであらう

# ソ同盟國境目がけて關東軍の總攻擊
# 戰線愈々擴大す
## 滿洲里問題は口實だ！

すでに北滿の各地で開始されてゐる關東軍の總攻擊は、特に大興安嶺の占領、滿洲里からソヴエート同盟に至る東支鐵西部線方面へ滿洲里事件を口實に特に強められてゐたが、ソヴエート政府が蘇炳文に交涉して、捕へられた日本在留民を釋放させたため、その口實が失はれて以後にも、關東軍は「帝國の威信」のために日本人在留民の犧牲は覺悟すると稱して、益々攻擊の手を強めてゐる、關東軍の諸部隊は續々ジヤラニトンへ向け北進してゐる。

寫眞製版上の失敗の爲にこの所へ地圖が這入る筈の所押入出來ないことを甚だ遺憾とします。

赤旗印刷局

### 拜泉へ向け三方より總攻擊

拜泉を中心とする東支鐵西部線、齊克鐵道呼海線の三鐵道に圍まれた三角形地帶の農民パルチザン軍約一萬に對し、關東軍は、滿洲里、黑河等ソヴエート國境へ向ふ攻擊線確保のため、安達小蒿子、泰安、海倫及び克山の三方面からの包圍攻擊を決定し、十七日より全線で攻勢に出てゐる

### 拜泉占領さる

廿日日本軍は拜泉を占領した。裏切軍閥の手先、撲柄珊、張景德らは日本軍に續々降服してゐるが、兵士大衆は退却し、逆襲を準備してゐる

### 對ソ干涉のため騎兵隊擴充

北滿南滿の侵略には騎兵戰術が重要なものだが、軍部はこれまで古賀聯隊、川崎部隊の騎兵隊が農民パルチザン軍によつて全滅される有樣なので、此狀態では心細いと習志野騎兵隊を始めとして騎兵部隊の新たな擴充を計つてゐる

### 北滿へ更に大部隊增派
### 宇都宮第十四師團へ

十六日、東京、水戶、宇都宮方面から騎兵及び步兵の大部隊が滿洲へ又も增派された、是等の部隊は主に宇都宮第十四師團への補充兵力として北滿の對ソ干涉戰線へ參加するのだ。

### 小磯歸京
### 北滿干涉戰の打合せに

關東軍參謀長小磯はヘイラルソヴエートの成立等々の思ひがけぬ障害にぶつかり對ソ干涉が頗る複雜して來たので干涉計畫を更に詳細に打合せるため、十七日新京發上京した。

### 侵略に抗し、ハイラルに「西北蒙古ブリヤート民族共和國」樹立さる

既報、コロンバイルに樹立された（滿洲里にソヴエートとしたは誤——編輯部）ソヴエート權力は、十月一日を以てフラルヂ以西、滿洲里以東のコロンハイルの廣大な地域に「東北政權」なる獨立の權力を樹立し、蒙古ブリヤート民族を主體として「西北蒙古ブリヤート民族共和國」と正式にその國名を決定した。十月一日には獨立國家の成立を祝賀するため首都ハイラルに於て「コロンバイル」獨立紀念祭を盛大に擧げた。東支鐵道西部線の兵士に對する賃銀不拂に端を發し、此地方の被壓迫ブリヤート農民の蜂起と結合した暴動は遂に日本帝國主義の支配下の地に彼らの侵略と對ソ干涉の陰謀に抗して勤勞者の政權を樹立したのだ

---

## 議會へ向つて集中されつゝある

**戰爭と抑壓＝戰爭と收奪**

### 一切の「非常時」政策豫算に反對せよ！
### 戰爭準備豫算、二十三億圓
### 勞働者、農民の大衆的破滅の上に——

二十二億三千八百萬圓といふ未曾有に尨大な豫算が決定された。今年度八億圓、來年度十一億圓の破產的赤字公債を財源として樹てられたこの豫算こそ勞働者農民勤勞大衆を骨の髓まで搾取し、抑壓して資本家地主天皇の利益の爲に行はんとする戰時豫算だ。陸海軍兩省の直接的額は八億二千萬圓で全豫算の三割六分を占めてゐる。所謂「時局匡救費」として計上された二億七百餘萬圓も洗つて見れば土木事業費（軍用道路の新增設、港灣修築費（軍港要港の改修）が大部分で而も就勞延人員一億一千餘萬人を匡救すると稱してゐるにも拘ず日給はタツタ七十錢で、飢餓窮乏のどん底に苦しんでゐる三百萬を突破する失業者とその家族、小作料と借金と重稅で破滅に瀕してゐる農漁村の數百千萬の勤勞大衆の生活がどうして浮び上られるものか。それどころでない。二千四百餘萬圓の各省豫算の新規事業費で內務省は八百三十四萬圓を革命的大衆闘爭彈壓の警察力充實に司法省は裁判所檢事局の增修築と思想判檢事の增加を行ひ、階級的政治犯人で收容し切れなくなつた小谷刑務所を巢鴨の十萬餘坪の場所へ新築移轉さしめる如く監獄設備の擴充が計畫されてゐる四百七十八萬圓、商工省新事業費は中小工業の助成、貿易振興等の名による約百八十萬圓を初め戰爭のための資本及び企業の統一、合同の產業統制（產業の戰時編成の強化）に全額を擧げてゐる。而も豫算編成難が宣傳され增稅の掛聲が行はれてゐるにも拘らず、租稅收入に於ける六億九千百万圓は本年度豫算に比して千七百萬圓の減額主として資本家地主の直接稅の減退である「財政の破產」「前途悲觀」等々の言葉が彼等の一派の間から叫ばれてゐるに拘らず、天皇制支配階級は一切を擧げて、一切を賭して戰爭準備を强行してゐる。

### 生產黨と武器で闘つた栃木の革命的農民に無期の重刑！

今春一月、小作爭議の鎭壓に官憲と協同して來た國粹的反動、生產黨員に對し鐵砲、槍の武器を手にして闘つた英雄的勞働者農民百餘名に對して八日天皇制階級裁判は無期二名、十九年乃至五年の重懲役及び七ヶ月から三ヶ年の懲役の求刑を與へた。

生活防衛の爲、搾取と戰爭の資本主義から解放のための大衆の闘爭はすべて正しい。社會ファシスト共はこの裁判に對する闘爭を全國化し、大衆化し天皇支配階級に對する階級闘爭として闘ふことを放棄し、辯護士の派遣、遺家族の慰問等々の敗北的形式的な抗議で大衆を瞞着してゐる。

### 肥料の賃上
### 借金取立

肥料の騰貴は最も痛烈だ。硫安は六月のトン當り五十圓が現在では百數十圓に達してゐる。米の値上りも青田賣、稻束賣、出來秋にも飯米すらない貧小農には何の利益もないばかりか、却つて困窮を增してゐるまたこれを口實に債權の取立が嚴しくなつた。同樣に「[illegible]景氣」は地主と高利貸掛買商人や收稅吏を喜ばすのみである。

### 僅か一家で二千萬圓
### 明年度皇室豫算

明年度皇室豫算は非常時計のみで二千萬圓を超える多額である。その財源は所有森林木材の支出、田畑小作料の徵收株券の配當など悉く民衆の直接的收奪に依つてゐる。支出では新規計畫の如きは皇宮警察の擴張、防火施設の改善等すべて大衆の革命化に備へてゐる。

### 偽瞞と抑壓法令の改惡制定進む

戰爭開始の切迫は國內の政治的反動を强化し、大衆生活の死活の闘爭、革命運動に對する狂暴なテロルを增大してゐる。同志上田、山田の虐殺はまさに彼等が反革命的クーデーを開始してゐることを示してゐる。議會を目がけて彼等はこれらの一切のテロルと抑壓を法律によつて武裝しようとしてゐる。治維死刑法を一審制にすること、大衆からの辯護權の剝奪、勞働爭議調停法の改惡等々が進められてゐる。就中、選擧公營は、彼等が一片の政治的「自由」すらを奪ふことを意味してゐる安部を委員長とする失業應急手當法案の如きはブルジョアジーと社會ファシストの協同による最大の欺瞞法令を準備するものである。

### 軍隊式編成下に特別警官隊を增設
### 機關銃まで備へつけ

既報、警視廳はピストル警官隊百數十名に加へて豫算二十萬圓で明年四月から武裝警官五百名を特設するが、これは全員を二大隊五中隊に編成して軍隊式訓練を與へ、隊員は各自ピストル一挺の他六尺の棍棒を持ち防彈具を府け更に中隊毎に機關銃まで裝備することになつてゐる。

### 寒さに向つて窮迫する生活
### 物價益々暴騰
### 戰時經濟政策進む

夏以來引續く物價騰貴は最近に至つて愈々甚しい。廢品市場ですら今月に入つて中旬までに早くも二度の値上だ。白砂糖は夏の頃一斤十八九錢であつたのが今では二十四五錢になつてゐる。日本銀行の調査は十一月の東京小賣物價が先月の一％四の騰貴に續いて更に一％一昂騰し、中にも食料品は九％五衣服類の如きは一六％三の暴騰であると報じてゐる。

**勞賃は激落**

他方勞働賃銀は下る一方だ御用統計でさへこの夏に比べて二、三％低下したことを認めてゐる。この間物價の暴騰と對比して實質的には二割三割の激落である。

### 戰時產業統制進む
### 馘首、賃下げ合理化の攻擊

ガソリン、自動車、砂糖製紙（爆藥原料）製鋼等々の軍需企業の合同統制が戰爭綱領の重要な一つとして進められてゐる。近くは電力統制が行はれようとしてゐる。八幡製鐵所も民間に拂下げて完全な製鐵統制を行ひ、これにより職工の大量首切が計畫されてゐる。破產財政の中から巨額の助成金、補助金を支出して進められてゐる一切の企業統制は、すべて勞働者の犧牲の上に行はれつゝあるのだ。

### 來る二十八日
### 兵制六十年に戰爭煽動の新計畫

十一月二十八日が兵制施行の六十週年に當るので、天皇政府軍部はこれを利用し、戰爭の强行と戰爭煽動を企てゝゐる。當日は天皇が陸海軍に「勅諭」を與へて戰爭を鼓舞激勵し、各部隊にその「捧讀式」で忠誠を誓はしめる。その他在鄕軍人會は靖國神社に參詣し、東京大阪には講演會を開いてそれをラヂオで全國に放送する。更に切迫せる世界戰爭に大兵力を必要とするのに備へて適齡者の所在不明を一掃する計畫が進められてゐる。

---

**各地**

## 企業、農村から通信を送れ！
### すべての政治的、社會的事件のニュースを、直ちに

**すべての讀者諸君！**

天皇制支配階級は全政府、全勢力を擧げて戰爭綱領を遂行してゐる。人民大衆の上には天皇制權力の未聞の抑壓支配と餓死の脅威がおひかぶさつてゐる。大衆は隨所で革命的闘爭に立ち上つてゐる。これは諸君の周圍で日毎夜毎に起つてゐる現實の事實なのだ。所が諸君！天皇制の暗黑支配は「非常時」を口實としてゐさへ極端に挾められてゐた言論の自由を益々拘束してゐるのだ。彼らの封鎖は益々嚴重なものとなりつゝある。何故さうするのか？それはたゞこれらの事實の報道が日本勞働者農民兵士を蹶起させる事を心底から恐れてゐるために外ならぬ！

敵でさへこれ程よく知つてゐる事を諸君は何故俺達の武器として利用しないのか？俺達の新聞赤旗が充分に諸君のものとなり切らないのもこの天皇制暗黑支配に諸君が屈服してゐるからだといふ事を今こそ最もよく知らねばならぬ解決の路はたゞ一つ諸君が見聞きするこれらの事實を我が「赤旗」に通信する事だ！通信員活動は、既に諸君の知る通りの成果を擧げ、彈壓を蹴つて躍進する我が「赤旗」の光輝を更に〳〵に增してゐる。だが諸君！通信員活動はまだ全體として不充分である許りではない。天皇の戰爭政策の强行と共に「赤旗」にとつて益々缺き得ないものとなつてゐる政治的經濟的諸事件に關する通信が全くとるに足りない現狀だ。通信員活動を强めると同時にこれらの事件に就ての通信をもつと〳〵積極的に送らねばならぬ。編輯局は諸君に要求する諸君の通信によつて全日本の勤勞大衆を煽動せよ！通信責任者、通信世話役を直ちにきめ、通信材料の蒐集をハツキリと分擔せよ！編輯局の要求する政經通信とは特に次の樣なものだ。

一、政府、ブルジョア政黨、在鄕軍人、現役將校、青年團はもとよりありとあらゆる天皇主義的愛國主義的團體が、如何に系統的に狂熱的に大衆の戰爭熱を煽つてゐるか、特に兵士水兵の間では如何に對ソ干涉煽動が行はれてゐるか。

二、直接の戰爭準備がどんなに行はれてゐるか（飛行場建設その他）市街戰防備、演習等々。

三、東京その他全國にわたつて一〇・三〇暴壓以後不斷の暴壓と白色テロが荒れ狂ひ、全人民に對する極度の自由の拘束、一齊檢束、訊問、企業農村からの大衆的檢擧等々の事實。

四、戰爭政策の進行と共に大衆の經濟的破滅が如何に深まりつゝあるか、例へば物價騰貴と大衆生活についての具體的な事例。

五、ファシスト、社會ファシストの裏切り戰爭支持の具體的な事實等々

六、大衆闘爭、就中反戰その他の政治的闘爭、警官との衝突官廳襲擊等の尖銳な形態をとつた闘爭。

「赤旗」編輯局

# 戰時產業統制による合理化に反對せよ！！
## 軍需品工場に闘爭を激發せよ!!
## 奴隸狀態の工場で
### 戰時合理化の解雇賃下に反對せよ！

戰爭と戰爭準備の爲に、全工場の狀態がどんなにひどいものになつてきたかは、「赤旗」が繰返へし繰返へし報導した通りである。

その上に、ソヴエート同盟攻擊準備は益々白熱化して、この失業と賃下と解雇の奴隸的な狀態の工場に、更に政府が先頭となつた戰爭の爲の產業統制の大企業合同が始まつた。

先づ製鐵業では、神奈川の富士製鋼、日本鋼管、淺野造船製鐵部の合同を初めに八幡製鐵所も政府の統制の下に戰爭の爲の合同整理を計畫されてゐる。今や一切の產業に戰爭の爲の合同整理が行はれやうとしてゐる。

軍需品製造の爲に無手當殘業、徹夜業、勞働强化とひどい狀態にゐる勞働者に、更に全產業に亘つて大量的な解雇と賃下が行はれてゐる。

既に橫濱ドツクでは數千人の首切が計畫され開始された。

更に、戰爭の爲のインフレーション政策で、物價はどん〳〵上つてゐる。

勞働者の狀態は戰爭の爲に實際に奴隸の境遇だ。勞働者の不平不滿反抗は、軍需品工場を初め全工場に爆發せんばかりである。

だから工場では、警官を初め憲兵迄がやつてきて監視を續け、更に働いてゐる勞働者の胸元に機關銃を差し向けてゐる。罪人の樣に從業員殘らずの寫眞を集めて監視してゐる。闘爭を起した勞働者には、市電從業員のやうに、又神戶三菱造船所のやうに、どん〳〵檢擧拷問を行つてゐる。

全勞働者は戰爭とその準備の爲に、全く監獄の中の奴隸狀態におとしめられてゐる。

黨員及び全協各產別組合は工場勞働者大衆の一切の不平不滿を煽動宣傳し、天皇制政府の戰爭計畫による工場勞働者、殊に軍需品工場勞働者の軍需品製造によつて起る一切の初步的要求を提え、戰爭による產業統制の合同によつて起る解雇、賃下、勞働强化反對、軍需品製造の爲の奴隸的監視と抑壓反對の闘爭を激發しなければならぬ。天皇政府資本家地主の全面的な戰爭準備に反對し、工場勞働者の闘爭を起せ！職場大會、從業員大會 工代會議を開け！

★戰時產業統制の爲の合理化整理解雇賃下絕對反對！

★軍需品製造の爲の勞働强化奴隸的監視絕對反對！

★軍需品工場に働きかけよ！

### ストに起たんとする
### 神戶三菱造船
### ……數十名檢擧……

（通信員）既報神戶の三菱造船所四千名の從業員は勞働强化と賃下げに對して「ストで戰ふより他に方法がない」と闘爭決意を堅めてゐた處、早くもこれを知つた官憲は會社及ダラ幹と協力して、不平不滿の先頭に立つた從業員を片つ端から三十五名も檢擧し引續き檢擧を續けてゐる。かうして一切の工場、特に軍需品工場に暴壓を集中し、勞働者のドンナ小さな日常の要求でも彈壓の限りを盡して踏みにじらうとしてゐる。

全勞働者は天皇警察テロルに大衆的に抗議せよ！

### 反動幹部排擊に
### 新谷從業員デモ

（通信員）新谷自動車々庫の國家社會黨のダラ幹連は、從業員のストへの蹶起を押へつける爲に『共產黨や全協に入つたり、その指導下に立つて見ろ、直ぐ馘首だぞ、ストなんぞ止めて俺達の國社黨へ入れ、俺達には赤松さんや五・一五の井上日昭さんがついてゐるからテロの心配なんかないんだ』と一人々々說き廻り更に『共產黨員や全協組合員は、片端から殺してやるんだ』と仕事中も短刀を持つて從業員をおどかし廻り、全從業員は憤怒に燃えてゐた矢先去る十日開かれた支部擴大班代表者會議で『こんな奴、仲間におけるものか』と滿場一致で闘を車庫から放逐する事を決議し、五十名の代表者に從業員を加へ乘車中の闘を叩きのめして車を奪ひ全員デモで即時闘を解雇しろ！と所長室に押しかけた。當日所長不在、かけつけた警官やスパイは極力闘をかばつた。全從業員の怒りは一層高まり「ダラ幹共を蹴つて下から準備してストをやらう」と意氣込んでゐる。

同志諸君、從業員の瀕發する大衆行動の先頭に立つて我黨の政策を持ち込め！

### 藤倉工業
### 搾り終つて
### 臨時工八百人馘首

（通信員）既報藤倉工業では多數の臨時工を雇ひ入れヒドイ勞働强化で病氣になる程無茶苦茶に働かせては二ケ月位で首切り、又新に丈夫な臨時工を入れるといふ風に陸海軍省の毒瓦斯マスク、輕氣球落下傘等を盛に作つてゐるが又々先月二十七日八百名の臨時工を働けなくなる程働かせ多數の病人を出し、無手當で全部馘首してしまつた。其後馘首した臨時工のうちから非常に体が丈夫でうんと搾れそうな者十數名を嚴重な調査の結果本工に採用し、益々盛に作業を續けてゐる。

### 大平樂な天皇の「觀菊會」の菓子製造に
### 無手當徹夜一週間

戰爭だ、物價騰貴だと犧牲を負はされて苦しむ俺達を尻目に太平樂な天皇の觀菊會が例年の通り新宿御苑で催されたのは去る十一月初旬だ。その時拜觀者一同に賜はる御料の御菓子は一日から一週間××工場製菓部の兄弟が徹夜で製造したものだ。それも無手當で夜更けにタツタそば一杯づゝ振舞はれたゞけだ。一同の不滿は高まり七日目指しての闘爭に發展しようとしたがうまく要求が取上げられまとめられなかつた爲にその儘になつてしまつた。だが兄弟達は他製菓工場の懇談會に是を持ち出し、何處でも二十五日のクリスマス歲末を指して勞働强化が始まるので製パンの兄弟とも一緒になつて今度こそ日常要求を獲得しやうとモリ〳〵活動を始めてゐるぞ。

### 新谷東交婦人部員
### 幹部の裏切を詰問

（通信員）新谷東交婦人部員は大衆的に幹部に對し私達は苦しい中から組合費を拂つてゐるのに幹部は何をしてくれたかと鋭く詰問してゐる。全從業員を革反へ組織せよ！

### 全協行動隊に
### 「やるぞ」と挨拶

（通信員）全協三人組の行動隊は去る十二日夙番『警視廳とダラ幹の惡辣調停案に反對してストに起て』とビラ數百枚を廣尾及び青山北の休憩所に投げ入れ、「兄弟シッカリやつて呉れ！」と激勵した。居合はせた數十名の御用組合員達は「やるぞ」と挨拶して讀み、闘爭決意を示してゐる。

### 江東市電スト應援演說會【詳報】
## 六百の聽衆破れんばかりに我黨の政策に大喝采
### 臨官茫然として中止できず

（通信員）江東地區の市電スト應援委員會は主催となつて、去る十五日七時半より法恩寺に於いて市電スト應援演說會を開いた。大衆的に宣傳しなかつたにも拘らず、市電の兄弟を熱烈に應援してゐる勞働者失業者達は次から次と傳へ聞きしてたちまち五六百數參加し、柳島車庫からも多數押し寄せ、會場はすし詰の有樣だ。

司會者市從の兄弟は起つて『歲末にかけての首切りを見通し市電の兄弟と共に起つて闘ふ準備をしてゐる事』を述べ、關東映畫從業員組合の兄弟、辯護士布施氏、江東既橋紹介所の失業者達交々起つて「天皇の警察憲兵の市電スト絞殺はソ同盟侵略戰爭準備のためである事、それ故に東交のダラ幹共は警視廳の强制調停に進んで應じ千八百名の首切を承認したばかりか百八十一万圓の諸手當削減、更に二百名首切等最惡の條件で解決案を作り上げたのだ。吾々一切の勤勞者は斷乎市電の兄弟を蹶起させ、これを政治闘爭に高め、資本主義打倒の闘爭を强めねばならぬ。ソヴエート日本を樹立してのみ初めて吾々が解放されるのだ！」と吾黨の政策とスローガンを公然と述べた。全聽衆は立ち上つて拍手し『異議なし、やるぞ』等成聲を上げ、初め二三回注意中止を命じた臨官も縮み上りたゞ傍觀するに過ぎぬ有樣であつた。最後に柳島車庫の兄弟は立つて『警察とダラ幹はダルになつて吾々のストをふみにじらうとしてゐるが、俺達は强制調停案を蹴つて最後の一人になるまで闘ふ決心だ。その爲今吾々は下からの闘爭を準備してゐる。諸君も最後まで俺達を支持し共に闘つてくれ！』と鐵の決意と一切の勞働者失業者の階級的連帶を叫んだ。聽衆は破れる樣な拍手と成聲で應援と共に同闘爭を堅く誓つて盛大裡に散會した。

市電ストはこれからだ。デモ、サボ、ストで市電の兄弟を應援せよ！

### 黨全協の指導下にストを決行せよ！
## 調停案反對を決議
## 神明町車庫で連續組會

（通信員）神明町車庫の全從業員は次々と組會を開き、各組とも調停案反對を決議し三組及び五組內にファシストの策動によつて作られたストの反對の縣人會に對して說得を以つてストの側へ獲得する事を主張し、約八割の從業員は强制調停案に全く反對しストライキへ向つてゐる。幹部は今に至るまで何一つやらうとしなかつた裏切行爲を非難され信賴を失つてゐる。

### 勞働者農民の强制的軍事動員始まる
### 新潟で秘密に火藥製造

（通信員）軍部では資本家と協力してシベリアに最も近い新潟縣を選び××村の人目につかない窪地に大きな火藥製造所を作り、五六ヶ月前から盛に火藥を作つてゐる事が暴露した。そこにはその附近の貧農や失業者、特に働き盛りの青年を中心に約八百名を雇入れ、外部より絕對に見えない高い塀を張り圍らした工場の中に寄宿舍を設け、一旦雇入れられたら最後一步も外に出さず、まるで罪人のように嚴重な見張りで作業させてゐる。

かくて天皇はソ同盟攻擊の爲に兵士を召集して戰場に無理矢理引き出すと同樣に勞働者農民の强制的軍事動員を初めたのだ。

**工場 農村 兵營 軍艦から**

### 新入營團の兵士海兵諸君
### 俺の闘爭經驗を生かしてくれ——

豫備海軍一等水兵　須賀吳雄

新入營、團の兵士海兵諸君、俺は豫備一等水兵だ。俺は今ある工場に組合をガッチリ据へる爲に日夜專心闘つてゐる一勞働者だ。闘爭の寸暇を割いて俺は今三ケ年の經驗談を諸君の餞けに語つて參考にしてもらひたいと思ふのだ。

俺はその時今と違つて何等組織に入つてゐない都會育ちの一水兵だつた。唯生れ乍らのプロレタリア魂、反逆心で小さい闘爭が俺を闘はしたのだ。

入つた時、三ケ年は仕方がない。强いものには卷かれろだと成るべく猫を被つて濫しくやる事に覺悟を定め（軍法會議や憲兵等が怖かつたのだ）入團したのだが入つて三、四日目位から俺の腹の虫はピク〳〵動き出した。

二千人程の新四等兵の宣誓式が夢の樣に濟んでからコロリと敎班長の權幕が變つて朝タ、タ、と起床ラッパが鳴るとサア大變、ハンモックをくゝる事から一日の競爭の幕が切つて落される。何でも彼でも競爭だ。遲い奴は驅足の罰則でフウ〳〵云はされる。新兵は酒保にも行けず、三度の飯を食つてもひもじい腹を抱へて冷たいハンモックへ潛り込むと朝まで脚が溫らない。新聞は愚か一切の讀書から遠ざけられ（唯敎科書丈）ストーブにもあたれず沙婆戀しいとツク〳〵思ふ。まるで監獄だ。

同年兵の幾人かゞこの有樣を故鄕の友達に書いてやつたら慰めの返事が來た。そいつを敎班長が開封して一人々々呼んでびし〳〵叱りつけた。何ぼ軍隊だつて無茶苦茶だ、信書を開封したとすれば問題にして突込め！俺は同年兵と云合つた。俺も或る日呼出された。『敎班長は信書を無斷で開封なすつたんですか』言葉こそ叮嚀だがグッと目を剝いて睨つてやつた。奴は憚く程マゴ〳〵して「さうじやない〳〵」と否定した。それからの俺は[illegible]に事毎に上手に出てビシ〳〵揚足をとつた。奴はウッカリ出來ない奴だと俺に一目置く樣になつた。俺は思ふ。特別の場合の外下士官をも俺達の味方か中立化せしめる事が俺達の戰術でなければならぬと。同時に敎班の者には敎班長にぶつかる時と違つて濫しく親切に兄弟に話す樣、色々身の上話や故鄕の話や夫々の職業の話を進んでする樣にして仲よしになつた例へば煙草休みの時、忙しい烏の行水の樣な風呂場の中、ハンモックの隣と隣、當番の夜、どんな時でも利用して友達を澤山作り、軍隊生活の苦しさ、不平不滿をブチまけ合ひお互ひの氣持を話し合つた

或日、食事番に當つた俺は賄からとつて來た敎班の飯の盛りの少いのを見てとつた時直ぐ當番の同年兵と相談して伍長室をノックした。

『敎班長ッ御願ひがあります！敎班の飯が何時もより少ないのですが一度見て下さい』

敎班長はイヤ〳〵出て來た。成程少かつた。早速賄の主計兵曹に交涉して何時もよりチンコ盛りに貰つて來て呉れた。俺の敎班はホク〳〵ものだ。どうだいと他の敎班に見せびらかして食つてやると、これから他でも少い時には申出る事に相談したらしい。俺はアジつた。『どん〳〵默つてゐずに上手に要求する事だぜ』

（つゞく）

# 共産黨員無罪釋放

## 要求の署名運動に農民ぞく〳〵參加

### ―日常要求と結びつけて白テロ反對！の大衆闘爭を起せ!!

新潟縣上越農民組合は全農全會の指導の下に北越一帶の凶作に伴ふ減免闘爭を激發して組織の擴大に努め、これと共に布施辯護士懲戒反對、共産黨員の死刑重刑反對無罪釋放要求の署名運動を進め、天皇を始め一切の寄生地主の土地無償沒收、その勤勞農民への分配といふ共産黨の農村政策こそ農民を現在の飢餓的窮乏と奴隷的抑壓から解放するのだと知りつゝある廣汎な大衆の間に確固たる支持を得てゐる。

### 布施氏懲戒裁判反對運動

### 減免闘爭の中に進む

全農鹿兒島縣聯清水、東襲山兩支部は未組織も動員して檢見をやり小作料減免闘爭に着手したが、この闘爭の中へ白テロ反對！布施辯護士懲戒裁判反對を持ち込むと、日頃から官憲共の白テロに憤激してゐる農民は續々署名してる。

## 白テロ下の減免闘爭

### 猛烈な白テロで箕蚊屋爭議壓殺さる

既報、山陰土地會社に對する鳥取縣箕蚊屋郡六ケ村農民の差押反對闘爭は、計畫的な官憲の暴壓にあひ、憤慨した農民が女、子供總動員の大衆行動で逆襲したにも拘らず、男といふ男の全部は奪はれるといふ極端な白テロのために強制調停に引かけられ、去る十二日次のやうな調停條件で壓殺された。

一、差押解除す。但小作人は一石十九圓廿錢を支拂ふ。二、支拂、五年分一俵五圓六十錢六年分五圓四十錢二割減免す。三、支拂方法、五年度分半分は十二圓廿錢迄、五年分殘半及六年分（二割減）は分割支拂（期限不明）七年度分は八年一月卅日迄に農業倉庫に入れ、證券は調停判事に寄託す。支拂方法は判事に無條件一任す。四、訴訟費用双方分擔。

### 箕蚊屋爭議に參加した少年の抑壓を協議

箕蚊屋郡の小作爭議に際し駐在所襲撃を婦人と共に闘ひ警官執達吏に對するピケに活動し、米子署襲撃デモに加つて米子市附近まで進出し、親父靑年達にも劣らぬ意氣を示した少年達の素晴らしい闘爭に狼狽した官憲共は、農民達の闘爭を調停裁判で壓殺した十二日學務課、視學特高課長及び箕蚊屋各小學校長等が米子市明善小學校に參集、戰闘的少年達を如何に「善導」するかを協議した。

### 土地取立を共同耕作で闘へ

栃木縣上都賀郡北犬飼村大字茂呂の小作人平田君は地主大塚から昨年度分米納一俵、本年度六俵計七俵を請求され畑四段九畝を返還を要求されたので、同村全農支部準備會に應援を求めた。組合では地主に對し強硬な談判を再三したがきき入れぬので、組合員總動員で赤旗を掲げて共同耕作播種を敢行した。あはてた官憲は血眼で警戒中。

### 鳥取に減免の大衆的闘爭

鳥取市西品治の小作人二百七八十名は地主六十名に對し二割乃至四割の減免を要求し約半數は解決したが、他の半數はまだ承知しないので小作人達は西伯郡箕蚊屋郡農民のやうに大衆的に闘はうと準備を進めてゐる。

### 石川の農民

### 三割減闘爭の準備を進む

石川縣鶴來の農民組合は十二日會合を開き年貢米の三割減要求を決議し、小作人の個人的接衝絶對禁止、中間納入禁止、違反者は約定金廿圓沒收等の嚴重な規定を設け、近く大衆的に地主に對し闘爭を開始せんとモリ〳〵準備を進めてゐる。

### ダラ幹の策動をけつて大衆的デモで闘ふ

#### ―和田村の減免闘爭

新潟縣和田村の小作人六十餘名は地主二十名に對し小作料の減免を要求…三宅、清澤等のダラ幹共の裏切り策動をけつて闘つてゐるが、廿五日の調停會議を前に去る十五日減免要求懇談會を開き百五十名を動員して地主宅にデモを行つたが、次で十八日更に五十餘名を動員、高田市の地主と地主側の辯護士宅に押かけ「俺達の要求全部を容れろ」と要求、勞働歌を唱つて市內をデモり更に和田村に引返して村內地主宅に押寄せんとしたが官憲隊に防害された。

### 二割減收に減免要求を協議

又新潟縣中頸城郡菅原村では米作は反當り二石四斗位で二割方の減收であるが、菅原村、津有村等各地の農民は小作料をまけてもらはふとより〳〵協議を進め闘爭に起ち上らうとしてゐる。

### 闘爭激化と闘爭抑壓策

### 『我等は苦痛を忍び反抗せず違反者は村外に追放すべし』

#### 富山に現はれた闘爭抑壓策

富山縣下新川郡小摺村字若栗新では最近非常時に於ける部落民の向上、親睦のためと稱して「部落民は苦痛を忍んで反抗せずに働き、お互ひ同志の耕作地に立入らぬこと、土地の賣買、小作人の同意なくして變更せぬこと、違反者には五百圓以下の罰金を科し村外に追る」といふ誓約等を作り實行してゐる。年々めしが食へなくなつて行く農民が遂には闘爭に起上ることを恐れた地主共は今度はこんな手で、平和的な假面に隱れて農民の團結と闘爭を抑へ、今まで通り否より以上に貧窮農民を搾らうとしてゐるのだ。

### 前田の庄司減免を申出ず

農民暴動で名高い秋田縣北秋田郡前田村の大地主庄司兵藏は七ケ町村に亙る四百町步の小作地の中凶作田四十五町步に對して一割二分の減免を申渡した。だが實際の凶作田は九十五町步に亙つてゐるので小作人の不平は高まつてゐる。なほ一方川股、佐々木等のダラ幹共は農民の不平を個人交渉で話をつけ、大衆闘爭への蹶起を抑へつけてゐる。

### 小作調停委員千五百を三千名に

#### 長野縣當局の彈壓方針

これまでは「險惡町村」だけに小作調停委員をおいてゐた長野縣では最近裁判所と協議の結果、町村に三、四名の調停委員を置くことゝし、從來の千五百名を三千名に增員して爭議の時だけでなく平生から地主小作人間の融和を圖らしめ、全縣下に激發されつゝある減免闘爭を壓殺しやうと企んでゐる。

## 北海全道に捲き起る大衆闘爭

### ブル共の村民大會に參加し眞の要求を決議さす

#### 全農への信頼とみに高まる

十勝音更村有志の計畫になる「音更村民大會」は十月十七日に開かれたがこれに對し全農士幌オサルシ兩支部及び音更消費組合は共同戰線を張り「どうせブル共の大會だ。俺達が行つたつてしやうがない」といふ日和見主義を斷乎排擊し、積極的に參加して大衆の眞の要求を提出して闘ひ村會議員共がヤッキとなつての妨害したけれども、農民大衆の絶對的支持を獲得し「三分作以下全免」の決議を通過させ「一年拂下米代金一年延納、來年度も安く拂下げろ」「強制取立絶對反對」を決議させた。この大會を通じて大衆の依賴を獲得した同志達は更に大衆を全農に獲得し決議を實行に移さうと奮闘してゐる。

### 年貢四十俵を十俵に

全農十勝士幌支部では同村下居邊の一未組織小作人が年貢が拂へないで困つてゐるのを知り早速數名で地主に押掛けると、サスがの地主も農民達の氣勢に恐れて年貢四十俵を十俵にまけた。未組織のためにも獻身的に世話してくれる全農に對する信頼は急速に昂つてゐる。

### 小作料を「まけて貰ふ會」

十勝伏古の未組織農民達は十月廿二日部落寄合を持ち、「凶作でとても年貢は拂へぬ、マケてもらはう」と相談し、全農指導下に十餘名で「小作料をまけてもらう會」を作り小作人長谷川君が北里園（地主）から強要されてゐる土地取立反對の應援闘爭を契機に闘爭を開始、闘爭を通じて全農支部を作らうとしてゐる。

### 彈壓、先づ十勝に！

#### 『千圓を捲上げ遊興』のデマをけつて進む農民組合員

十月廿七日、廿八日の兩日に亙り官憲は全農北海道聯合會十勝地區事務所、帶廣、士幌オサルシ諸支部を襲ひ十五名の戰闘的農民を奪へ「小作人救濟の美名にかくれ赤旗を掲げて數名の地主から千餘圓を捲きあげ、遊興費に消費した」（北海タイムス）等の惜む可きデマを放つてゐる。これは北海道聯合會の檄に明かにされてゐるやうに十勝の同志達がオサルシ支部の製炭株利金問題、川西支部の小作料免要求闘爭、結成、勇足支部の借金延期闘爭、各支部の政府拂下米獲得闘爭等々の先頭に起つて闘つてゐるので、この指導者等を檢擧し「飢餓線上から官憲の欺瞞的救濟貸を蹴つて起ち上つた大衆の闘爭をおし潰さんがために官憲の企てたウソだ。北聯では廿九日直ちに緊急委員會を開き、暴壓反對、犧牲者救援、米よこせ、小作料減免の農委運動を激發し全道農民の團結で彈壓とデマを粉砕すべく活動を開始した。

### 闘爭抑壓の新手

### 保險料の拂込を猶豫

遞信省は北海道石狩後志空知上川留萠高谷網走十勝釧路根室の凶作地帶の簡易保險料拂込は昭和六年八月一日以前の契約者に限り昭和八年十月三十一日迄拂込を猶豫し、未納保險料は八年十二月卅一日迄申出れば保險料を減額して契約を存續するとの勅令を公布し、飢えて革命化しつゝある農民の闘爭抑壓に狂奔してゐる。

## 「赤旗」基金募集

**黨員及び讀者諸君！**

我が「赤旗」は敵の計畫的全國的檢擧の中で、堂々と發行し續けられ、然もその間に定期發行を恢復し闘ひとつた「赤旗」は革命化す全農の間にどし〳〵と持ちこまれてゐる。これは全く勞働者農民及び勤勞民衆の大衆的支持によつてのみ可能である。

左に示す如く、三十日來檢擧の開始以後に於て「赤旗」基金の運動が自然發生的に大衆の間から起つてゐる。我々はかくの如き諸君の支持によつて如何なる彈壓にも飽迄、諸君の手に「赤旗」を渡すだらう。

諸君の間に、大衆的な「赤旗」基金運動を組織し擴大して「赤旗」の發行、讀者の擴大を遂行せよ！

基金を送れ！

**三十日來送附された基金**（二回分）

| | |
|---|---|
| 十圓 | 見玉生 |
| 十四圓 | 大村生 |
| 三十錢 | 市電細胞 |
| 一圓 | ××工場細胞 |
| 四十五錢 | ××一從業員 |
| 八十圓 | 有田生 |

（以下次號）

連載小說

## 大演習【二】

田村三郎

と、機關銃隊の後方からも盛んに小銃の音がして來た。松治達は「おや」と思つてその方を見ると白軍の小隊が機關銃と一緒に赤軍の大部隊に應射してゐた。そしてずつと後方には野面一面を埋めた何中隊かの白軍が退却して行くのが見へた。今朝の戰爭で赤軍は既に筑川川を渡つて白軍に攻め寄せて來てゐたのであつた。白軍は既に根坂村の方に向つて總退却を開始してゐたのである。

松治達は大急ぎで退却して行く白軍の方に走つて行つた。何んだかその方が彼等の眼には興味が深かつたから。

大部隊は步兵だつた。十一月の寒空に彼等は重い背嚢と鐵砲を擔いでダラ〳〵汗を流してゐた。彼等は無中で斷走をしながら後方に走つて行つた。赤軍の方からはそれをせきたてるやうに頻りに小銃の音が聞へて來た。まだすつかり乾き切つてゐない刈田の上を走りながら兵士達はぬかつたり、つまづいたりした。そしてその度にまだ枕にかけられたまゝ、取り入れされてゐない稻をバラ〳〵と倒して行つた。部隊の通つた後は慘憺として百姓達は眼を向ける氣もしなかつた。

「これあ、困つたもんだ」と松治は隣りのお父に話した。隣りのお父も考へ深さうにそれに答へた。松造達は兵隊と一緒にかけて行くにも元氣がないやうな氣がした。それでも一里ばかりの間部隊と一緒になつて走つて行つた。

と部落の近くにさしかゝつた。そこはかなり廣い畑になつてゐたが、そこには一面に大根が植へてあつた。六十ばかりになる爺さんがその畑の眞中に立つてわめいてゐた。

「大根踏まねで呉れ！　兵隊さん達、俺家の畑踏んづけねでくれ！」

爺さんはもう必死になつて叫んでゐた。前衛部隊は爺さんの叫にあつて一寸たちろいた。彼等兵士は軍服を着た百姓であつて見れば爺さんの言ふことは餘りにハツキリとわかつたからだ。が道は別になかつた。彼等が畑に入りかねてやゝグヅ〳〵してゐると中隊長は怒鳴りつけた。

「進め！進め！何をグヅ〳〵してゐる。進めェ！」

そういつて彼は眞先に大根の中に突進して行つた。

「あらあら、畜生、畜生！大根踏みづけねで呉れ！俺家の大根踏んづけねで呉れ！」

爺さんは兩手を握りしめてわめいた。ハラ〳〵してそれを見てゐた松治達も中隊長が「進め！」の號令をかけた時には畜生！と思つて齒を喰ひしばつた。

グズ〳〵してゐた兵士達は中隊長が先きに立つて進んで行くとその後からついて行かざるを得なくなつた。彼等は大根の頸を靴で踏みにじりつゝ自分の赤子の頭でも踏みにじつてゐるやうな辛さを感じた。

部隊が通つた後の大根畑は滅茶苦茶だつた。爺さんは泣くにも泣かれない様な氣持でボンヤリして荒され、踏みづけられた大根畑をヂツト腕組みをしながら暫く眺めてゐたが、こぶしの甲でそつとひからびた涙をぬぐつた。

× ×

「勘三行かねつてもえゝ、それより稻でも直せ。うん」

次の日松治は、大面ケ原の閱兵式に出て行かうとしてゐる息子に意見を言つてゐた。彼は演習から歸つて來て見ると自分の家の田も畑もサンザンに荒らされてゐるので、癪に障つて仕樣がなかつた。

―續く―

---

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

出るぞ！　赤旗パンフレット

國際共産黨執行委員會

**第十二回總會決議集**

## 十二月四日　第一日曜

★★★同志岩田義道の勞農葬に參加せよ！

有給公休を要求して大衆的に參加せよ！

工場內追悼集會・五分間・十分間・サボタージユ・ストライキを決行せよ！

★工場街・長屋・失業者居住地でデモンストレーションを決行せよ！

當日は午後一時を期して

工場ではハンマーを捨てて一齊に默禱せよ！

田畦・漁村では仕事をやめて一齊に默禱せよ！

- ★ストライキ爭議を彈壓する天皇制テロル反對！
- ★全人民に對する抑壓の強化反對！
- ★共産主義者の虐殺・無期重懲役反對！
- ★革命的宣傳・煽動・組織の自由！
- ★中國滿洲からの即時撤兵・ソヴエート同盟を守れ！
- ★帝國主義戰爭反對！　天皇制打倒！
- ★米と仕事・土地と自由の爲の人民革命萬歲！

★同志岩田の追悼と葬儀を天皇制テロルに對する大衆闘爭へ!!

## 東京地方の勞農葬

**十二月四日午後一時から本所公會堂に於いて**

順序　　主催者　赤色救援會

一、開會の辭
一、同志岩田の遺骨安置式
一、眞相經過報告　　辯護士團・立會醫
一、弔辭・弔電の朗讀
一、默禱
一、閉會式
一、追悼大演說會　　各大衆團體・工場代表　部落代表

## 同志岩田虐殺に抗議する各團體協議會開かる

去る二十二日黨關東地方委員會のイニシアチーブで、全協、全農全會、共産黨員無罪釋放要求の會、モツプル、醫療同盟、コツプ、日消、排同、總評等の代表者の參加による同志岩田の虐殺に對する抗議闘爭と勞農葬準備を全國的に進めるための團體協議會が開かれた。

會議では、次の事が決議された。即時あらゆる工場、失業者街、農村に公然と同志の虐殺に對する全國的抗議闘爭を起し、更に軍事的警察的天皇制暴壓に對する大衆的闘爭に直進する事となつた。

一、各地區に公然と葬儀準備委員會を作り、その事務所を勞働者街失業者街農村に設ける事。

一、革命的勞働者農民に對する拷問の事實を否定してゐる警察當局のゴマ化しを事實目で見せるため、二十八日大衆的に警視廳へ押しかけ、犧牲者に面會する事。

一、二十八日告訴と抗議のため東京地方裁判所、司法省警視廳に押しかける事。

一、全世界のプロレタリアートに檄し、天皇制テロルに對する全世界勤勞階級の抗議闘爭を起す事。

一、同志の家族への救援運動を公然と大衆的にやる事。

一、更に第二、第三とこの會合を續けて開き、闘爭をまとめて行く事。等々

全勞働者農民無産市民は同志岩田、上田の虐殺に抗議せよ！

## 黨を初め革命的諸團体の葬儀準備協議會開催

二十日、午後一時半より東京に於て、黨中央委員會代表、關東地方委員會、全協中央委員會、赤、中央委員會等各代表參集して勞農葬準備の第一回協議會を開いた。黨代表の挨拶に始まり各團體のこれまでの活動經過の報告あり、直ちに議事に入る。

一、同志岩田の虐殺反對、抗議示威、勞農葬に關する宣傳煽動の件、アッピールの作成
二、全國的團體協議會に關する件
三、十一月二十八日、十二月四日の大衆動員の件
四、基金募集の件

等の議事に關し詳細且つ具體的に討議決定し、積極的準備活動に移つてゐる。

## 全國に天皇制テロル益々加はる！

## 十二月四日の大示威抗議へ！

### クーデターの開始

（通信員）最近東京地方靑年團、在郷軍人團に對して警視總監から市民の不審尋問をなす權利を與へ、もし抵抗するものあれば殺害するも可なることを通達した。

### 勞働者クラブを襲擊

（城北通信員發）去る一日早朝、巢鴨警察の一隊は城北地方勞働者の唯一の慰安機關たる城北勞働者クラブを襲擊、クラブの常任、プロ圖書館の常任、及び來合せた二十名餘の勞働者を檢束して行つた。

### 神戸製鋼の同志須江虐殺さる！

スト準備中の神戸製鋼から百廿餘名の戰闘的兄弟を職場から檢擧した官憲は、その中の最も勇敢な同志須江を拷問の末、遂に虐殺した。大衆的告訴、勞働者葬が企てられ、大阪地方勞働者に大煽動を起してゐる。（詳細後報）

## 「天皇裁判の分離公判と闘ふ」

## 「二・二六共靑の同志」

執拗強力に二二六全被告と統一を要求して十月五日開始の豫定を一ケ月近くも延期させてきた二二六共靑の同志宮下外八名の分離公判は十一月二日東京地方裁判所に開かれた。諸同志は三十五名の傍聽者を前に交々起つて分離裁判が天皇制帝國主義の戰爭政策の具體的示顯であるとして嚴重に抗議し、法廷に漲る統一要求の聲の中にこの日は終つた

第二日（四日）の劈頭、同志向坂が同志岩田の虐殺を傳へたのに應じて全同志默禱を捧げる。同志岩田の死で辯護士は來ず同志伊藤は四十度を越す大熱なので延期を求めたが、權力的に事實審理を強行せんとする爲め裁判長を忌避し、法廷に被告會議を開いて事實審理拒否に一決した。天皇の絞刑吏共も亦合議の後同志九名を一人々々分離し、且つ勇敢に闘爭せる獄外被告四名の保釋を取消す暴擧を敢てするに至つた。

第三日（九日）同志千葉は組織關係の陳述を全然拒絶して五年を求刑された。同志伊藤は調書の捏造を暴露して闘つたが、その要望する證人を却下して六年の求刑である。

第四日（十二日）には同志丸目が共靑の目的を解明してその正しさを確信に滿ちて強調した。（求刑三年）

第六日（十八日）前回に引續き同志花房が戰爭と天皇制を究明するや、終に公開禁止を以て脅かした。（四年）

同志伊藤は自己の經驗を例證として勞働靑年の悲慘な狀態を救ふものに共靑以外にないことを述べてゐる。（求刑六年）

第七日（二十一日）は同志宮下が執拗に斷つて發言權を獲得、午前から午後に亙つて熱辯を振ひ證據調べに入つては拷問の事實、調書の僞造を暴露し、檢事をして求刑する機會を與へなかつた。

今後は二十五日同志宮下及び殘上、二十八日同志向坂、三十日同志川添の豫定である。別に勞農同盟關係として二十八日同志清水、來月五日同志井上の公判が開始される。當日は各企業から代表を擧げて大衆的に傍聽に押しかけろ！

## 虐殺に對する抗議・決議！

### 借家人集會での抗議

去る二十三日、城西借家人組合の創立一周年記念の會合が開かれたが、その席上一同志が同志岩田の虐殺に付て報告した。これに對し參集者全員七十名は天皇政府に對する斷乎たる抗議を決議した。

### 決議

同志岩田の虐殺に抗議す

市電一萬三千の勞働者はたゞ支配階級の權力的抑壓に對し斷乎たる闘爭を行ふ以外にはこれまで幾多の犧牲をもつて獲得せる條件は勿論のこと、生活の最後の決定的地點すら失ふことを知つてゐる。我が市三車庫合同有志懇談會は來るべき十二月四日の勞農葬をストライキの只中に迎へることを誓ひ、同志岩田の靈に應へることを誓ふ。

一九三二年十一月二十日

市電××、×××、××

車庫有志懇談會

### 抗議文

全日本勤勞大衆の利益を代表し天皇、資本家地主と勇敢に闘つた日本共産黨員並びに全階級的政治犯人の投獄と拷問に對し、しかもその拷問に應じない勇敢な同志に白晝公然と天皇の名の下に加へられる見るに忍びざる殺戮に對し、同志上田茂樹、岩田義道君を打ち殺し、虐殺に絶對反對す。共産黨員の無期、七百七十餘の階級的政治犯人の即時無罪釋放！天皇の名による野獸的拷問虐殺反對！治安維持法を即時撤廢せよ！

全協日金東京支部

城北三里分會

### 決議文

我々は勞働者、農民、使用人の先頭に立つて勤勞階級の解放のために闘つた日本共産黨中央委員

同志上田茂樹
同志岩田義道
全協土建の
同志野瀨元治

を虐殺したる支配階級に對して斷乎として抗議し、その眞相を即時發表することを要求す。又同志佐野學以下百八十五名に加へられたる死刑に等しき無期、其の他八百餘年の重刑に絶對反對し、その即時無罪釋放を要求す。

我々は階級的裁判絶對反對白テロ絶對反對、階級的政治犯人無罪釋放のため最後迄闘ふことを誓ふ。

右決議す。

昭和七年十一月××日

東京市○市○○從業員

共同懇談會

## 朝鮮に於ける抑壓の強化と

## 政治犯人の闘爭〔二〕

この日所長は「飯を殘す」と云ふ理由で全部食一等を減ずることを言渡したのである。端川の農民暴動で投獄されてゐた一同志が立つて反對すると、多數の面前で毆打され、暗室に入れられた。この夜から端川事件の同志數百名が先づハンストに入り、代表者として所長に面會し、前の同志の懲戒取消しを要求した五人が再び懲罰に處せられたことを知るや、十八日朝には更に五百名がストライキに參加し當日晝には千三百名が完全にゼネストに入つた。政治犯人は一般在監者の尊敬の的となつてゐるので、一人の政治犯人は能く百人の在監者を指導し得るのである。ストライキに入つた全部の者は便器でドアを破壞し、窓におし登り、勞働時間の短縮、暴壓反對、面會差入れの自由を要求した。これに恐怖した刑務所當局は直ちに西大門警察、憲兵隊、龍山警察等の應援を得て全部の者に後手錠をかけてこれを彈壓し、手錠が不足したので捕繩でしばり上げ、拷問した。現在まだ百五十名の者が懲罰に附せられてゐる。（つゞく）

## 强盜聯盟理事會開かる

## 日本を先頭に 對ソ干渉中國分割の 共同戰線樹立を進む

二十二日、開會した聯盟理事會はその僅々兩三日の經過によるも、對ソ共同干渉、中國分割の爲の會議であることを立證した。公開の席上では「東洋平和の爲の滿州國承認」の必要を力說してゐる代表松岡は樂屋裏では指導的帝國主義者の代表や代辯人達、サイモン(英)、デヴィス(米)、ボンクール(佛)と會見して「極東を中國革命の脅威から防衞する最も安全且つ有效なる方法としての日本帝國主義による滿州占領の確認」を商議し合つてゐる。ジュネーブを引き上げるだの、聯盟を脫退するだのと云ふ公開の舞臺に於ける松岡の仰々しい身振りや、リットン報告訂正の可否を調査團に諮問するとか、「滿州國」代表を傍聽させないとかの掛引とは全く反對のことがこゝでは爲されてゐるのである。顧維鈞は所謂「小國側」と共に彼の演說と討論に於て、反「帝國主義的侵略」の身振りによつて聯盟の平和主義的欺瞞に奉仕してゐる。日本は英米佛帝國主義者との密接なる協同と周到なる準備によつて積極的な干渉手段と挑發に苦慮してゐる。米、ソ同盟を入れての十九ケ國委員會開備の問題も、ソ同盟をこの渦中に引込まうとする一つの手段に外ならぬ。

日本勞働階級にとつて最も責任ある瞬間が刻々と近づいてゐる。すべての勤勞者は最大の關心と注意を以てこの會議の成行を見守り、國際プレタリアートに應へる道を斷乎として示さねばならぬ。

## 中國民族革命戰爭へ 公然と宣戰する 松岡の演說

聯盟理事會第一回公開會議で日本帝國主義代表松岡は、劈頭その反革命的演說を行つた。演說は理事會に對する日本の戰術に從つてリットン報告の公然と日本を支持する部分を力說し、對ソ干渉の問題を愼重に隱蔽してゐるが、演說中特に注目すべき點は、それが「極東平和」の名で中國民族の反帝國主義民族解放戰爭に對して公然と列强の共同攻擊を宣言してゐる點だ。

演說はワシントン會議で國際帝國主義が中國での勢力範圍分割を協定して後、中國革命の發展し、中國の狀態が强盜共にとつては改惡されて居る事、日本帝國主義の利益が中國及び滿蒙で最も攻擊された事を述べ、「列强が國策遂行の手段としての戰爭を否定した樣に、國策遂行の手段としてのボイコットを否定せん事を提議する」と、この不徹底な反帝鬪爭の手段に對する共同攻擊を要求した。日本帝國主義は中國ソヴエート政府の宣言した對日民族革命戰爭に挑んでゐるのだ。

次で松岡はその侵略を正當化しながら、中國侵略の際の主要な競走者たる米帝國主義に對して攻擊を加へた。「不戰條約は領土上の主權を越える自衞權の行使を承認した」「一九〇六年に米國はメキシコに出兵してゐる」と述べて米帝國主義が日本攻擊の口實とする不戰條約を自分の武器として逆襲してゐる。

最後に松岡は次の樣に中國革命への共同の攻擊を暗示しつゝ、滿蒙侵略を强盜共に强要した、「これに反して中國の狀態は幾年の長きに亘り、平和の脅威であつたが、今後幾年の間かゝる狀態を繼續するか余は本理事會に少し許りの忍耐を希望する。」

## 强盜の武力侵略に對する 平和的「反抗」!!

### 中國革命を賣る顧維鈞

松岡に次いで第一回公開會議の演說に立つた南京政府代表、顧維鈞は、抑斷的リットン報告の讚美、日本帝國主義の侵略に對する欺瞞的反抗の素振を見せた後に、次の樣に中國革命を賣り、中國民族解放の爲の革命的戰爭の壓殺に狂奔して中國ソヴエート攻擊を行つてゐる南京政府の反革命的正体を暴露した。「中國は平和と忍耐の政策に忠實なるため、この平和的反抗の形式—ボイコット—を選んだ。」南京政府は武力で侵略する帝國主義强盜に對し民族解放戰爭ではなくて、ボイコットと云ふ不徹底なブルジョア的人道的(?)手段をとり、これで中國勤勞者を胡魔化して來たのだ。それすら徹底的にやらなかつた事が南京政府の强盜共への降服からである事を、顧は次の樣に告白した。「中國政府がボイコットを全國的に統制實行しやうとしなかつたのは、その政策が自制あり且つ穩健なものであることの證明である。」

## 侵略を承認する限り 日本は聯盟を支持 松岡の「威赫」戰術

理事會第三日公開會議で松岡は、「聯盟が日本の存立とその極東平和維持(?)の政策と絕對に兩立しない事を發見せぬ限り、日本は聯盟を支持するであらう」と結論した。これは聯盟や英佛との「對立」日本の孤立の見せかけで日本勤勞大衆の排外主義を煽り英、佛に侵略を承認させる爲だ。

## 直接交渉を名とする 侵略支持と 干渉强盜共の『解決』案

聯盟の支配的强盜、英佛は日本帝國主義の滿蒙略奪を承認する手筈を整へてゐる。彼等が日本帝國主義と既に打合せずみの「解決」案は日本强盜政府と裏切的南京政府との直接交渉を勸告すると云ふ形で問題を遲延させる事だ。日本帝國主義は屈服した南京政府を相手に、意見書中で主張した、中國に統一ある政府がないと云ふ口實で、侵略をウヤムヤに强制すべく準備してゐる。直接交渉の勸告の外佛帝國主義ほど日本强盜と一致してゐない英帝國主義は、日佛の牽制と米帝國主義との戰債交渉を有利ならしめる爲に米帝國主義をも參加させた國際委員會案を提議してゐる。

## 報告訂正の必要を 調査團に諮る

### 聯盟の反日掛引

理事會公開會議の中日兩國代表の演說も濟んだので、これら兩國政府の意見によつてリットン報告を變更する必要はないかと、强盜共は眞しやかに調査團へ諮問した。リットンは變更の必要なしと答へ日本の侵略に反對するかの樣な素振りを益々洗練させた。

## 松岡デヴィスと 對ソ干渉を協議

松岡は廿四日、米帝國主義の「軍縮」會議代表ノーマン・デヴィスと會見し、滿洲問題の「建設的解決」の口實で、四十分餘に亘り、日本の滿蒙侵略の承認と對ソ共同干渉の打合せ、中國分割の協定を行つたデヴィスはルーズヴェルト政府の國務長官として、現在のスチムソンに代るとされてゐる米帝國主義の新戰爭政策の代表者だが、新政府は既に對ソ干渉と中國分割へ新たな一歩をふみ出したのだ。

## 軍事的準備の强行

### 對ソ新兵器の 大量製作

陸軍省が東京ガス電氣工業會社に命じて製造中の毒ガス放射用タンク、野戰重砲牽引車はこの程完成した。このタンクは最高時速十八哩、約五百ガロンの毒ガスを積み、牽引車は八噸の野重砲を牽いて最高十哩の時速を出し得る新兵器である。陸軍では試驗の結果今後引續いて大量に製作することになつたが、指定工場の東京ガスには現役將校が出張して直接指揮し、憲兵の監視つきで猛烈な勞働强化が行はれてゐる。

### アメリカへ 重油の大量註文

最近、日本海軍省は米國のユニオン及びスタンダード兩石油會社へ、重油「ケトルマン・ヒルス」四十二万バレル總額二百十万圓に上る大量注文を發した。その引渡しは去る十月一日から開始されてゐる。

### 北樺太からの 輸送も激增す

日本海軍の北樺太に於ける本年度重油積込みは來る十日頃出帆の船を最後に大体終了する筈であるが、本年度の總額は三十一万噸餘に達し、昨年度に較べて六七万噸を激增してゐる。

## 戰爭準備と 財政の破綻！ 八年度戰爭豫算確立す

天皇政府は二十二日の閣議で八年度豫算を最後的に決定した。總額二十二億四千万圓に達する未曾有の大豫算（明治三十年度の十倍。六年度より八億、本年度より三億の激增）が編成されて以來、支配階級內部からさへ不滿の聲がもれるに至つた。經濟聯盟は財政的破局を云々し、「自由主義」的ブルジョア新聞は軍部に臆病な流眄を使ひつゝ婉曲に不平をコボシてゐる。自ら堪え難い程に尨大な豫算を國家財政の破綻を覺悟してまで編成せしめたものは即ち天皇制帝國主義の戰爭政策である。恐慌の深化の中に全機關を擧げ全勢力を動員して決定的戰備を强行してゐる彼等は自らの足下を堀崩す樣な戰時財政政策を遂行してゐるのだ。

## 豫算面には 戰爭準備以外のもの は一つも無い

戰爭豫算の內容については既に繰返し具体的に暴露して來た。見よ！陸海軍省八億二千万、軍人恩給、軍事公債利子、軍事產業及び團體の補助夫れ〴〵一億、その他各省に散在する軍事警察費二億。戰時經濟政策による爲替差損金約一億、合計十四億。これを差引いた約八億は戰爭へ向つて巨大な國家機構と七十万の官僚を維持する爲に費はれるのだ。

## 軍事產業 續々統制

最近商工省は積極的に企業統制に乘出して、產業の戰時編成、軍需品製產能力の增大に努めてゐる。既に合同が決定したものには、二硫化炭素（毒ガス）、ガソリン、砂糖（爆火藥）、自轉車工業があり更に無烟爆藥原料の人絹パルプを生產する製紙、液体アムモニア（硫酸）の各會社間にも合同が計畫されてゐる。戰爭强行の爲のかゝる企業統制は猛烈な資本の攻擊となり從業員には大量馘首と勞働條件の極惡化が齎らされてゐる。

## 滿洲移民 ピストルで監視される

「屯田兵」と銘打つて募集された滿洲移民に秋田縣からは五十人程の在鄕軍人が志願した。この屯田兵は滿洲移住に先立ち、豫備教育と稱して岩手縣六波羅道場に送られ、そこで一ケ月の教育を受けるが、その時『屯田兵として働くのに少しでも反抗したら射ち殺す』と云はれたが、最近秋田縣幡野村他數村出身の屯田兵八名が命から〴〵逃歸つて來た。そして屯田兵生活のことについて「毎日ピストルを以つて監視されつゝ監獄部屋にも等しい勞働を强いられ、とても辛抱出來ぬ」と語つた。

## 戰爭と窮乏

## 米消費高の激減 二十年來の最低

農林省發表　內地に於ける本年度（昨年十一月より今年十月まで）の米一人當り消費高は一石六合である。これは大正三年以來かつてない最低で、民衆の飢餓生活を如實に物語つてゐる。

### 政府米の拂下中止

政府は農林大臣後藤の名前で十月十二日付、政府所有米の拂下を中止すべき旨、全國府縣に通達した。飢餓大衆の「米をよこせ」の要求に反して、たゞ米價を維持する爲、また軍需食料貯藏の爲に腐る程の米を倉庫に積んでゐるのである。

## 軍部と資本家の宣傳 戰爭景氣と失業救濟

陸軍省は軍需品製造費として本年度八千七百万圓、明年度一億の金が民間に流れ込み其の六割が人件費に充てられると稱し、日給二圓とみて延人員六千万の勞働者が使用されると發表してゐる。然し陸軍の指定工場は全國で千五百の多數に上り、最近の調査によれば一指定工場には平均して五百の下請工場、更にその三倍に上る又請負工場が附隨してゐる。かくして大中小三十餘万の工場を經てそれらの企業家が夫々利潤を貪る結果自稱『人件費一億二千万圓』の大半は奪ひ取られ、勞働賃銀に充當される額は極めて僅少である。實際各軍需品工場では本工を首切つて勞働條件の極惡な臨時工に代へ、猛烈な勞働强化を强いてゐる。資本家共はこれで景氣が出たと喚いてゐる。

軍部は軍事工場を保護して軍需品生產能力を擴大する爲業を押し離しつゝ、反つて軍需品製造の失業救濟を云々して巧みに失業者大衆を戰爭へ驅り立てんと欺瞞してゐるのだ。

## 嚴寒に粗食と酷使 北滿兵士の反抗 全戰線に漲る

（北滿兵士通信員發）戰線がコロンバイル大興安嶺方面に擴大するにつれ御用新聞の流布する「戰爭美談」の捏造記事とまるで反對に戰線の兵士の困苦は益々增してゐる。

この困苦は「酷寒零下三十度」の嚴冬を迎へて更に加重した。ハルビン、チ、ハル邊りでも十一月には早くも零下十度だ。このため兵士は銃器彈藥に防寒具まで添へて六貫を越へる重荷を肩に泥濘の中を驅けずり廻されてゐる。それに食物と云へば麥飯（麥ばかりで米なんか一粒もない）に、一週一回二合の酒に煙草二十本が與へられるだけだ。

然しチ、ハル以西の第一線にある兵卒はもつとひどい。大抵猫を食ひ、斃死した軍馬を嚙つて空腹を滿す有態である。

他方將校共は重いものはすべて從卒に任せ、特別の食堂で溫かい米の飯を食ひ、夜はストーヴの燃える部屋に淫賣を抱へて寢るのだ。杜絕勝ちの粗食と晝夜を分たぬ酷使、總身凍る冷寒と上官の橫暴、それは全兵士の胸に强大な反抗を呼び起してゐる。殊にパルチザン軍の革命的呼びかけは日本將校の殘虐な殺戮行爲に反對する兵士達の間に次第に深く且廣く發展しつゝある。

---

## 一車庫が 卒先してストに起て！

### 敗北から敗北への戰術をとる ダラ幹を叩き出してストへ！

二百八十一萬圓削減の敗北案を押しつけたダラ幹と警視廳の爲に、鬪爭を押へつけられた市電從業員は又もや百卅七人馘首を押しつけられやうとしてゐる。

ダラ幹を警視廳と天皇の法律「强制調停」の援助を得た市電當局は、從業員を甘くみて平然として「正當な理由がある」從業員のストを强壓した警視廳は、全く市電當局と相應じて、この市電當局の行爲に對しては何ら文句も言はぬばかりか、從業員が再びストに起たうとするのに早くも彈壓を開始してゐる「赤旗」が繰返へし暴露したやうに、强制調停はストの彈壓のためであり、從業員への天皇官憲の攻擊であつた。

この圖にのつた市電當局と警視廳の惡辣な仕事にも、ダラ幹共は、全くこの前と同じやうに、ストをやる氣もなしの例の「スト準備指令」を出してゐる。この「準備指令」が、全く反古にもならぬもので奴らの定名の「ダラ幹」のお役目一ぺんの仕事で決してストをやる氣で出したのでない事は、何度も見て我々はつきり知つてゐる。又もやダラ幹共のお手の內にごまかされ、さうして更に賞與手當の削減の上に、百卅七人、さうして、これから幾度でも强制調停を笠にきた「正當な理由」で、二千人の首切を押しつけられてはならない。

今こそ、全體の鬪爭準備を待つて鬪爭に立つといふ樣な悠長な事はできぬ時だ。ましてダラ幹に、こればかりでも鬪爭をやる氣があるなどと期待してはならない。

即時、一車庫でも諸君は結束してストに起たねばならない。諸君の車庫が先づ起つ事によつて、他の、ダラ幹を既に見棄てゝゐる全車庫の從業員を必ず鬪爭に起たせる事ができる。

一車庫のストの火蓋を切れ！

黨員及び全協組合員、革命的反對派は强力にスト決行に働きかけよ！

## 大阪市電都島車庫 全員で市電スト應援

（通信員）大阪市電都島車庫には約八百名の從業員が働いてゐるが、東京市電の兄弟は全交運勞働者の先頭を切つてストを敢行せんとするや、「東京の兄弟を勝たせろ！」と四百の元氣な青年達は最先になつて成人と協力し、全員で各班から六名の應援委員を選び、總員六十名の應援委員會を作つた。基金を大衆的に集めて激勵文と共に頻繁に市電の兄弟達へ送つて激勵し、遠く離れた大阪で最も活潑に應援鬪爭を今尙續けてゐる。

市電のストはこれからだ。各車庫で要求をまとめ共同鬪爭を更に準備せよ！

## 青山車庫で 犧牲者と家族を救援

（通信員）青山北町車庫の檢擧された兄弟達は一ケ月も經た今日尙澁谷署に留置されヒドイ拷問を受けてゐるが、東交支部のダラ幹共は釋放や救援の何等の方法も講ぜず知らぬ顔してゐる。全從業員は犧牲者や家族の身の上を非常に案じ、去る十八日有志十數名澁谷署へ押しかけたが、從業員は、十八、九日風呂場や休憩室で犧牲者救援の方法について、組から組へと懇談や打ち合せをやり先づ釋放されるまで一日世帶持には家賃五十錢本人生活費三十錢妻二十錢子供一人十錢、獨身者には家賃五十錢本人三十錢宛の救援金を送る事を決定し、實行してゐる。

この救援は幹部の意に反して行はれ、ダラ幹反對の聲は次第に昂まつて來た。鬪爭をサボり、諸君を裏切つてゐる東交幹部を職場から追ひ出せ！

## 生活利益の爲鬪つた 市電從業員起訴

### 各車庫に抗議ストを起せ！

市電全從業員の利益のために命を投げ出して鬪つた勇敢な兄妹のうち既に判明した部分のみでも左記の十四氏が憎んでも憎み足りぬ同志虐殺犯人官憲の手によつて起訴されてゐる！

全市電從業員はこの不當極まる起訴取り消しを要求してストライキを決行せよ！大衆行動で警視廳へ押しかけ抗議せよ！

△青山車庫從業員
市田代吉君、吉井東治君、今野正五郎君、相馬某君、石川森之助君、高木某君。
△新宿車庫
角川みつ君、森下辰男君。
△三田車庫
山本光男君、杉山平次郎君
佐迫人造君。
△前職者
三ノ輪の栗田君、三田の遠藤君、柳島の裏宗君。
（氏名誤記は後日訂正す）

## 澁谷木工ストライキ 職場占領で全勝

### 市電爭議應援に起たん

（通信員）澁谷木工の戰鬪的全從業員は團結固く數度の鬪爭に一度も敗れた事がない工場主の賃下げ云ひ渡しに先手を打つて、賃銀は規定支拂日に支拂へ！滯こつてゐる賃銀を即時支拂へ！工場閉鎖反對！爭議費用を負擔しろ！と要求を提出、三十餘名の全從業員は去る十四日暴風雨に乘じて工場を占領、二日間頑張つた。附近の榮進社鐵工所××仲銅等の從業員は直ちにゼネストへ起たうとする形勢に、官憲も手出し出來ず工場主は凡ての要求を入れ、爭議費用として一人一日一圓の割で日給を支拂つた。

このかさねての勝利に木工の兄弟は鬪志昂く、懇談會を開いて市電スト應援、共產黨員の虐殺抗議の鬪爭へ蹶起せんとしてゐる。

## 軍需品工場に鬪爭を激發せよ！

## 赤旗を先頭に突擊隊 砲兵工廠へデモ

### 强制殘業、十四時間酷使に反對せよと

（通信員）强制殘業による十四時間の酷使、軍事的勞働强化に從業員の憤激昂まりつゝある小石川の砲兵工廠に對し、從業員の退出時刻九時をねらつて廿日夜、三十餘名の勞働者、失業者、學生等城北突擊隊の一隊は赤旗を先頭に裏門へ向つてデモッ行つた。軍事的勞働强化反對、反ソヴエート同盟戰爭反對、日本共產黨萬歲の叫びと八百枚のアヂビラは闇を突いて飛び、あらかじめこの事を知つた工廠當局のため從業員は退出時間だのに工場內に止め置かれたが、附近の市民は感激して數十名デモ隊の後から續き、配備されてゐた官犬十八名は威壓されて手を出す事も出來なかつた。

×……戰車を射拔く……×

## 機關銃製造 强制殘業夜の九時迄

### 砲兵工廠の軍事的酷使

（通信員）小石川の砲兵工廠では監督を少將から中將に更へ、既報のやうに午後の十五分休みに從業員にラジオ體操をやらせて天皇主義を吹き込み、七時から五時までの規定勞働を夜の九時まで强制殘業で實に十四時間も酷使し、タンクの鐵板を射拔く精巧な機關銃を續々製造してゐる。從業員は毎日毎夜の激務でクタ〳〵になり折角の休みも體操强制され不滿で一ぱいだ。

## 「景氣は軍需品工場から」の大噓で 全國的軍事工場動員

### 事實は全工場の軍事的奴隷的搾取

最近政府當局やブル新聞は向ふ二ケ年二億圓が軍需品製造に使はれるから熟練工は高給で引つ張り凧だの「景氣は軍需品工場から」だのと騷いでゐる。まるで失業者も失くなり、樂に働いて充分賃銀でも貰へるかの樣な戰爭謳歌の大宣傳だ。

だが事實は丸つ切り反對だ。

★砲兵工廠では三ケ月切り換への臨時工千四百人が十四時間分を十二時間でやらされる。

陸軍製絨所でも三ケ月契約で五百人の女工さんを雇入れ倍の人員で朝點呼に遲れても馘だといふ嚴しさだ。

神戸三菱造船では戰鬪機や爆彈等を毎日五時間以上の强制殘業徹夜で製造、その上强行豫算で二割も賃銀値下げされ兄弟は働拾してゐると云ふ位だ。

何處でも軍事工場なるが故に無手當殘業勞働强化、無茶に安い臨時工制度で搾られてゐる。

その上彼等は各地に將校をやつて中小工場まで動員を目指し如何に軍需品を造らせられるかを詳細に調査させ、時計屋に迄飛行機の部分品を造らせて「全勞働者をうるほす福音だ」と强調してゐる。是こそ。全國的に凡ゆる產業部門中小工業迄、及ぶ周到な强制的軍事工場動員が既に初まつてゐる事に外ならない。

◎……毒ガス工場

## 火藥工場にする 硫安工場を 滿洲に設立

現在硫安の生產高は約百萬噸で、肥料として使ふには餘る程だが、資本家共は窮乏してゐる農民達を一層搾るためにウナギ上りに値段をつり上げ、更に各肥料工場で二割以上の增產を計畫してゐる。何の爲か硫安には二〇%の窒素が含まれ、この窒素こそ毒瓦斯の最も大事な原料で、硫安を作る途中この窒素と更に火藥の大切な原料が取れるのだ。政府ではこの硫安工場に多額の補助金を與へ、いつでも火藥工場や毒瓦斯工場になれるやうに設備を整へてゐる。その上今度政府は滿鐵と協力して千五百萬圓の資本で反ソ攻擊の足場たる滿洲の甘井子に奉天省から多量に取れる石炭を使つて年產額九萬噸の硫安工場を作り來年一月より仕事に取りかゝる事となつた。

◇……米と職を……◇

## よこせ！失業者の鬪爭を激發せよ！

## 彈壓に抗し 長崎町失業者 登錄獲得同盟再建へ！

（通信員）城北長崎町の戰鬪的失業者は、懇談會、デモ、大衆行動でもつて假登錄を獲得し登錄獲得同盟を結成、五人に一人の世話役を選び懇談會で結束を固め去る十月六日社會局へ百餘名デモで押しかけ再三再四交涉し

**米をよこせ**

**本登錄をよこせ**

と要求、檢束される兄弟を大衆の壓力で奪ひ返し、要求貫徹しなかつたので電車賃を踏み倒して引き揚げたが、この勇敢な執拗な鬪爭に驚いた官憲は三十數名の戰鬪的失業者を奪ひ去り、登錄獲得同盟へ大彈壓を加へた。長崎町の失業者兄弟は、この彈壓に抗し米よこせ鬪爭の城北失業者の輝く傳統を守り同盟再建へ蹶起しつゝある。

## 屑屋立場の兄弟 蹶起す

（通信員）城北×××屑屋立場の兄弟八十名は買値をモット上げろ！風呂場を造れ等の待遇改善を要求してストに起とうとしてゐる。

## 編物の會を中心に 救援と組織活動の結合

一通信員

寒い冬を前に市電の犧牲者をはじめ多數の獄中の兄妹へ救援活動を起し、これを通じて新しい勇敢な兄妹の獲得へ突進する時だ。ある工場の姉妹は皆んなの編物の會をつくり、編んだジャケツを皆で留置場の同志へ送らうと云ふ救援活動を通じて、組織の擴大に努めてゐる。市電の女車掌諸君は勿論、全國の兄弟はこの女工さん達の創意に學び、更らに各々のイニシアを發揮して活動を起せ！

## 新入營、團の兵士海兵諸君 俺の鬪爭經驗を —生かしてくれ（二）

豫備一等水兵　須賀興雄

其他色んな俺逹の小さい要求不平不滿をこんな調子で交渉し乍ら獲得したがもう一つを話しておかう。

菓子を多く食ふ要求の獲得だ。甘いものに缺乏して二三週間もすると汁粉や團子やゆであづきの夢を毎晩見る。一週一回クラッカーといふ小さな煎餅を二袋それも俺達の金で食してくれるが足りやしない。新兵時代は二ケ月目位に引卒外出ある丈で休みの外外出出來ぬ一日を火のない兵舍で靴下の穴を縫つたりしてゐる。俺は早速或る日曜一分隊の敎班全部と相談した。午後から時々練兵の休み時、裏山等で一時間位割いて敎班長が皆に滿し藝をやらせる演藝會をやらして貰はう。そしてウマク頼んでクラッカーと松風を三袋位貰はせよう」と。贊成する者、そんな事はよしたがいゝと言ふ者、意見はと言ふ者と區々だが大體は贊成だ。そこで如何に交渉するかを皆に計つた。その結果各敎班の中から一人宛の代表者が伍長室に交渉に出かけ遂々攻め落して間もなく賑かに演藝を催し、クラッカーと松風を獲得した。其以後の日曜は大抵からうして菓子を食ふ事にしてしまつた。

こんな風に日常の皆の要求を獲得して海兵團の五ケ月も終りに近付いた時、俺は分隊の人氣者になつてゐた。何か問題が起ると必ず俺は敎班伍長に交渉に起つた。

今度は俺は同年兵會を作る計劃を進めた。三等水兵になつて軍艦に乘ると皆散り〴〵になつて行く。今の中に之を固めて置く必要がある。俺は早速この意見を皆に話したら皆贊成だ。同年兵會は××會と名付け役員も定め機關紙は文學趣味のもので皆の投稿を募つた。敎班長に話し贊成を求め謄寫版を借り第一號を出した。水兵殊に新兵で期間中こんな事をした奴は俺達が初めてゞある。俺達の出した、「××」は上級兵の中にも評判になつた。俺の所へ上級兵が話しに來る樣になり、彼等とも親しくする機會が出來た併し間もなく三等水兵に進級して軍艦に配置されると又新兵時代より猛烈な日夜の奴隷生活が初まつた。

（つゞく）

# 見よ、部落新聞の偉大なる成果を！

## 革命的農民は全部落で部落新聞を發行せよ！

## 部落民大衆の反對に
## 道路工事中止

秋田縣仙北郡四ツ屋村役場は救農土木事業として高闘部落の縣道改修工事を計畫し測量を始め土地の賣買なども進めてゐたが、小作人達は土地を取上げられるし、小商人は村が變れば商賣が出來なくなるし、その上村には數千圓の滯納があるのに地主共へ高い土地買上代を拂つたら一層村は苦しくなり俺達の所へ滯納の差押などがやつてくるばかりだと不平が起つてゐた。高闘の部落新聞「部落の友」は早速この問題を取上げてアヂプロするや農民は自分達の不平不滿を正しく指摘されたので憤激が急速に昂り大衆的にこの道路工事に反對したので鬪爭の激化を恐れた役場、地主共は遂にこの計畫を中止し、縣から村に割當られた金を八等分し、各部落で工事をやる事、工事の管理は大衆的に選ばれた部落代表者に任せる事を承認した。

## 「内越の友」大奮鬪！
### 〔救農〕土木工事問題を取上げて

又、この北内越村では補助金六千圓、村負擔二千圓計八千圓で救農土木工事を起工することになつてゐるが、縣の計畫では七十錢と見積られて[illegible]で男四十五錢、女卅五錢と決定された。部落新聞「内越の友」は早速これを取上げ、農村救濟の筈なのにこんなベラ棒なことはない、男八十錢女六十錢位ならまあ適當だ「村會議員共は差額の三十錢をどうしたのだ」と「救農」事業の正體をバクロし、村議共が『賃銀を安くしたのは勞働者に澤山やると酒をのんでしまふからだ」と暴言を吐いてゐるのに對し「それは村議共が自動車に乘つたり酒色に耽つたりする金に使はれてゐるのだ」と痛いところをつき、寄合を開き部落から交渉委員を選んで役場に押かけやう、賃銀は男八十錢、女六十錢にさせやうと宣傳してゐる。

## 青年農業勞働者の
## 「餘仕事廢止の」
### 要求遂に貫徹す

秋田縣由利郡北内越村内越には貧農出身の青年卅五名が「若勢」として地主、富農に雇はれてゐるが米十俵の年期で朝四時から夕六時迄こきつかはれる上に折角の公休日さへ午前十時頃まで働かされるので不平にみち／＼てゐた。本年一月廿數名の青年達は「休日に於ける無償勞働、余仕事を廢止せよ！惡習慣を葬れ」とビラを張つて鬪爭に起ち上り、「昔からのしきたりだ」とか「生意氣だ」とかいふ雇主達の反對や口で贊成し裏で切崩しに狂奔する部落總代の策動を蹴り、雇主以外の部落農民の大部分の贊成調印を獲得したが解決がつかずのび／＼になつてゐた。部落新聞「内越の友」がその創刊號に早速この問題を取上げて注意を喚起すると忽ちその成果が表はれ、九ケ月に亘つた難問題も遂に去る九月廿三日雇主と若勢の代表各五名會合して「余仕事を廢止して朝上り三十分長くする」の條件で要求貫徹した。この内越の青年農業勞働者達の勝利は畑谷深澤を始め附近一帶の若勢達に大きな反響をよび起してゐる。（部落新聞「内越の友」より）

## 戰爭準備のために
## 全會本部に彈壓
### ——五十萬カンパの精力的遂行によつて叩き伏せよ！この兇暴な白テロを

官憲は十一月三日、十一月七日の二回に亘り全農全國會議本部を襲ひ、二書記二書記を檢擧した。中國に於ける[illegible]の準備のために飢餓的窮乏につきおとされた農民の團結と鬪爭、反戰氣分、反戰鬪爭を徹底的に抑壓する事を緊急の必要とする天皇政府は、五十萬獲得カンパを部落に持ち込み、大衆鬪爭を指導し、躍進を遂げつゝある全農全國會議を破壞するために、先づその全國的指導部を計畫的に襲撃したのだ。本部の彈壓と前後して青森、宮城、秋田、山形、栃木、群馬、千葉、埼玉、靜岡、富山、兵庫、岡山、鳥取、愛媛、北海道其他の全會組織に加へられた全國的暴壓はこの事を示してゐる。

だが全國會議本部は秋期鬪爭の眞只中に一刻も指導部を失ふ事を欲しない大衆の支持によつて頑強に守り續けられてゐる。

同志諸君！直ぐ鬪士と資金を送つて本部を強化せよ！五十萬獲得カンパの先頭に起ち全會の組織を部落から強化擴大することによつて天皇の兇暴なる白テロを敲き伏せろ！

★……十一月七日を期して……★

## 「ソヴエートの友の會」
## 「への入會を宣傳」
### ——全國會議秋田縣評議會の活動

全農全國會議秋田縣評は十一月七日の革命記念日を目指し、「カムチヤツカ出稼の話を聞く會」「入除隊者の會」「出征在營兵士の家族の會」「ソヴエート友の會」を部落村に於ける日常鬪爭と結合して鬪つてゐたが「デマやゴマカシで俺達をけしかけ勞働者農民の理想の國ソヴエートロシアを亡さうとする自國の天皇資本家地主こそ第一にヤツつける可きだ」といふ大衆の支持を得て、ソヴエート友の會に團體加入し更に秋田縣下の諸團體に向つて「ソヴエート友の會」への團體加入を提唱して猛烈に鬪つてゐる。

## 「戰爭に行つてきたものに
## 金を出せとはひどい
### 愛國機獻納に兵士の反對

高崎での猛烈な兵士の反抗を經驗してゐる群馬縣當局では凱旋兵達に愛國機を獻納させやうとブル新も宣傳してゐるが、凱旋兵達は戰爭に直接犠牲を拂つて來たのに金を出せとはひどい。分會役員等が賣名的に勝手にやつてゐる獻納運動に反對だ」と天皇資本家地主共が戰爭の負擔を大衆に強要する愛國運動に反對してゐる。兵士達は身を以つて帝國主義戰爭の正體を知つたからだ。

## 男三十五錢 女二十七錢 の賃銀に
## 斷然！スト決行
### ——救農土木工事に働らく農民

秋田縣平鹿郡旭村の救農土木工事は豫算四萬五千圓賃銀七十錢の豫定の所、村長松井は十一月一日工事を部落請負とし男一日賃銀卅五錢女廿七錢で十一時間も働かせ一日百五十圓のモッコ土運びを申渡した。斯の極惡條件に憤激した農民は代表者を擧げて豫算の說明を求めたが言を左右に明らかにしないので斷然スト宣言、鬪爭を開始した。慢心村長は、他村からでも請負人を入れてやらせる」と放言し村民の憤激が昂つてゐる。

## 戰爭準備と農村少年

### 兒童を選んで少年消防隊を作る

廣島縣神石郡小島組合村では十一月五日に「協力一致の美風養成のため少年消防隊を作り、三重縣桑名郡大成修徳の兩小學校も五年以上の男女百餘名を選拔して少年消防組を組織せんとしてゐる。

### 子供にやらせる『自力更生』

長野縣學務課は産業組合課と協力して縣下十三校にしかない小學校の模擬購買組合を全縣下の小學校に設立させやうとしてゐる。「おとなしい農民を作るには子供の時から産業組合主義を叩き込むに限る」といふのだ。

又、石川縣河北郡八田村漁業組合は産業組合と協力して生魚や副產品（藁繩）を金澤市の目拔の場所で直接販賣をしてゐるが、却々「自力更生」出來ぬので更に小學校五六年男女生、補習學校生を日曜毎に狩り集め宣傳ビラを配布させてゐる。

## 永久四割減を一蹴！

全農全會大阪府聯泉州地區出村、西惣分、東、市場西支部は頑強に鬪爭で地主をタキ伏せ、地主共が府會議員を仲介に小作料永久四割減、小作權五百圓以上を申込んで來たが、戰鬪的な四支部の農民達は「小作料は只でも生活は苦しいのだ。ソヴエートロシアの農民のやうになる迄鬪ひ續けるのだ」と猛烈な元氣で奴等の申出をハネ飛した。

## 内務省屈服す
### 大和川の地すべり工事に
### 反當り三百圓の補償金を出す

大阪府南河内郡國分村の全農組合員達はこの前の地すべりに、大和平野が湖になつたら俺達の死活問題だからと内務省直轄の切取工事の土砂捨場に命より大切な耕地を提供したが、國家事業に名をかりて鼻糞程のハシタ金でごまかさうとしたので、内務省出張所、村長、村會と大衆デモ、ビラ撒き工事に從事する勞働者の待遇改善ストライキ等を激發して頑強に鬪つたので、内務省は遂に屈服し、反當り（三百圓耕地面積約七町）の補償金と組合員の無條件雇傭の條件で勝利に解決した。

## 「兒童榮養週間」の正體

### 兒童に金を集めさす

千葉縣では兒童給食費として天皇からもらつた涙金だけではどうにもならぬので、兒童榮養週間に全小學兒童を動員して基金募集にあたらせてゐる。

### 給食費から鍋釜を買つた鳥取

鳥取縣では官廳統計でも約千八百の欠食兒童があるのに天皇から貰つた鼻糞程の金で各町村の鍋釜等を買ひ集めたので、給食費もホンの小額に減つてしまつた。

### 六萬圓の申請に ワズカ八千圓
#### これでは駄目と給食中止

岐阜縣の欠食、榮養不良兒童は四萬三百名に上り給食申請二二九町村六萬三千三百圓に達してゐるが、縣の豫算は僅か八千八百圓なので流石のメイ案も寒なしになり多くの町村では給食を徹回してゐる。

### 欠食兒多すぎて 給食に困る

郡馬縣で五千名の給食兒童のため千八百圓を各小學校に配當したに拘らず、給食施設の報告をした小學校は僅か十校にすぎない。一校七名の豫定が實際は十名以上もあり、誰も相當困窮してゐるので迷つてゐる小學校が多いのだ。メイ案の給食はこゝでもやられてゐない。

## 借金鬪爭 長野で勝利

全農長野縣聯上伊那地區の組合員唐澤君は高利貸から九十五圓の借金のため牛馬を取られ、家財道具を差押へられ息子が男衆となつて九十二日も働いたのに半分は借金のカタに半分は日當を支拂ふといふ約束も履行しないので、この高利貸から借金してゐる人達と全農組合員が一しよになつて「差押を解除しろ！證書をよこせ日當五十錢支拂へ」とデモで押掛けたら、十月卅日に履行しますとフルへ上つて約束した。だが約束の三十日には高利貸は逃げて官憲七八人に家を守らせ、官憲は警察に債務者の個人交渉を強制したが、みんなで警察に押しかけ日當分四十圓と證書を取つた。

## 西春近では 借金棒引

又西春近村の野溝君は親類に當る飯島村の太田から百五十圓借金したが積り／＼二百四十圓にもなり、太田は惡三百を手先に家財の差押をやつたので、全農では組合員を動員して押掛け、借金は元利共棒引、差押其他の費用五十圓は二年月賦無利子にさせた。

連載小說

## 大演習（三）
### 田村三郎

「うんとんなに荒らされて百姓はなんとしていゝか分らねど。汽車賃までかけてあつたら兵隊見に行く要はねい」

青訓のカーキ色の服を着て地下足袋をはいてゐた勘三は上り框に腰をかけながらブツ／＼言つてゐた。今日の方面ケ原の閲兵式には陛下が來るといふので一圓五十錢の汽車賃をかけて青訓生は見學に行くことになつてゐた。

「だつて今日天皇陛下も來ろんだどお父。俺ばかり行かねば……」

「何が天皇陛下だ。こつたら百姓いぢめばかりしてゐて天皇陛下でも何んでもくたばつてしまへ。早く稻直しておかねと腐れてしまふので。阿呆ツ」

松治は怒鳴つた。彼はもうくしやもしやする癇癪にさはつてゐたのだ。そこに農民組合の庄八がのつそりやつて來た。彼も腰から煙管を拔きながら言つた。

「お父、家の田も畑も八分荒されたさうだよ！困つたもんだな」。

松治は余り組合の奴等は好きぢやあなかつたが、庄八にそういはれるとそうだといはざるを得なかつた。

「實は、俺も困つてるどこよ」

松治はたいしきを掃いてゐた手を休めて庄八をまじ／＼見ながら言つた。

「ほんとにな。あれ、損害賠償して貰ふ事出來るぞ。それで聯隊區司令部に皆で願ひに行くべと思つてな。お互に困るんだもん、一緒に皆で行くべと思つてよ」

庄八のいふ事を松治はチット聞いてゐた。組合の奴等のいふことはなぞテンから虫が好かないことばかりだと思つてゐた松治も今庄八にそういはれて見ると成程と思つた。が。

「今晩松お父も行つて見ねか。重吉家さ集るごとになつてるから」

重吉の家と聞いて松治は本當に行く氣になつた。重吉は組合員ではなかつた。岩里村の「旗」の讀者である金松は出來るだけ多くの農民を動員せうと思つてわざと重吉の家を撰んだのであつた。自作農である重吉は組合員でもなかつたが、今度のことには隨分痛手を受けてゐるので眞先に金松の提案に贊成した。

「俺も連れて行つて貰うべ」

松治は煙管をポンと叩くと言つた。

× ×

川舘村の大地主澤本の所に移つてある聯隊區司令部の被害賠償係の所迄岩里村の重吉庄八、松治等八人の代表は五里もある所を徒歩で出かけて行つた。

「うんうんうん」と髯をひねつて聞いてゐた谷村大尉は重吉のいふ被害狀況と賠償請求をきゝ終つてから言つた。

「うん、良し分つた。軍隊では出來るだけお前達臣民に及ぼした損害については辨償してやる積りだ。然し國家は今非常時ぢや。陸軍は今戰爭を控へて改善す可き多くの事項を持つてゐる。いゝか。それには國民の多額の血稅を必要としてゐるんぢや。お前達の難儀はわしにもよく分る。だがぢや。我が軍では一文でも無駄な金はこの際使はん樣にしやうと思つてゐる。滿洲で奮戰してゐる。戰友のことを想へばそれ位の損害は忍んで貰へんかな」

どつかりあぐらをかきながら大尉はさとすやうにして言つた。今まで多くの百姓をこの手で脅迫拂つてしまつた所だつた。松治達は大尉の言葉を聞いてヘツと下りたい氣がした。然し金松はいつた。

（つゞく）

---

# 婦人版

赤旗附錄
月三回　十日　二十日　三十日發行

十二月四日日曜

## 同志岩田の勞農葬
### みんなデモで押かけやう！
## 本所公會堂へ
### 工場農村長屋から戰爭と白テロに反對の大衆的な葬儀デモを組織しよう！

十二月四日、この日は天皇資本家地主共が自分達の土臺をゆり動かしてゐる恐慌から逃れて私達を一層搾るためにおつ始めてゐる中國略奪、ソヴエート同盟攻擊戰爭に、私達勤勞大衆の先頭に起つて最も強く反對したゝめに、天皇の官憲に虐殺された同志岩田義道さんと、四月頃に殺されて暗から暗に葬られ死體も分らない同志上田茂樹さんの勞働者農民葬の日だ。東京では本所公會堂で午後一時から赤色救援會（モツプル）の主催で行はれる。私達は工場職場、農村、長屋からみんな一緒に腕を組んで本所公會堂に押かけ勞農葬に參加し、殺された同志の前に復讐を誓ひ、益々團結して同志の殘して行つた仕事を引つついできつとやりとげることを約束しなければならない。

**全勤勞婦人の皆さん！**

天皇資本家地主共は私達の夫や兄弟達を戰爭に引張り出して鐵砲玉のエジキにし、ふだんでさへ男の半分しか呉れぬ賃銀を一層安くし勞働時間を延ばし、機關銃やピストルで脅かしてまるで動物の樣に滅茶苦茶にこき使つてゐる。朝から晩まで働いても食べられない農民からは世界一高い小作料をビリ／＼搾り尚その上税だとて米麥を強奪してゐる。失業者には何の保護もない。同志はこの殘虐な戰爭と勞働強化、地主の搾取に反對し、婦人の封建的な待遇と無權利に反對し一握りの吸血鬼共を倒し失業のない勞働者農民の國を作るために鬪つてくれた。そしてそのために殺されたのです。私達は同志の葬式を私達の手で行ふことによつて盡きぬ恨みを呑んで斃れた同志へのせめてもの餞としなければならぬ。

**同志の皆さん！**

皆さんは工場農村、長屋、事務所等勤勞婦人の居る凡ての所で出來る限り廣汎に公然と懇談會や茶話會、座談會等の集會を開き又井戸端を利用して、この事を日常の不平不滿・要求と結びつけて話し合ひ、自分達がいつまでもラクをするために戰爭をやり、白テロを振つて數千の共産黨員を監獄にぶつ込み私等を永久に無智と奴隷の地位におかうとしてゐる天皇制の正體をバクロし搾取と戰爭と白テロの元兇天皇に對する憤激を昂め、戰爭と白テロ反對！共産黨員を釋放せよ！すべての自由をよこせ！のスローガンの下に、工場職場農村長屋から大衆的な葬儀のデモンストレーションを組織し、十二月四日の勞農葬に參加させるために活動しなければならぬ。そして更にこの勞農葬の後を組織するために、つまり葬儀に動員された勤務婦人大衆を黨、同盟、組合に、赤色救援會に組織するために活動しなければならない。

**★勞農葬に參加せよ！**

**★大東京と近くの勞働者農民は本所公會堂へ！**

## ブル共やつ起に婦人を戰爭へ動員

### 女工さん六百を強制的に國防會へ加入さす

金澤市の某機業場主は十月十四日できた軍部指導の石川縣婦人國防會に「これよりいゝ思想善導はない」と女工さん六百名を加入させた。

### 女子青年團に繃帶作業

十月二日宇都宮聯隊區司令部の中佐曾根田が栃木縣桐生市在鄕軍人西分會の指導にのり込み、會員百餘名の外男女青年團青訓生をひつぱり出し女子青年團には軍醫が繃帶作業の實習をやらせた。

### 戰爭への私達の動員に反對しやう

平生は私達婦人といふと餘計な仕事迄やらせて半分以下の賃銀でこき使ひ、結婚も育兒も無視した揚句政治などには口も出させぬ無權利にしておき乍らいざ戰爭となるとこの通り私達を直先に動員し、戰爭の時に米を作つたり、武器や彈丸を作つたりする婦人が戰爭反對等やらぬやう今から婦人を戰爭に捲き込んでおこうとやつきになつてゐる。殊に奴等は兵士を最も多く出し、最も後れてゐる農村に一番力を注いでゐる。農村で鬪ふ姉妹！女子青年の中へ反戰活動を持ち込め！

## 東京市電の鬪爭は續けられてゐる
### 檢束者を釋放しろ！
### オカミさん警察に押かく

青山北町、三田、廣尾の從業員のおかみさんは、強制調停後、檢擧された夫をすぐ釋放しろと二十人位づゝデモを組んで各警察へ押かけた。

### 新谷バスの姉妹
#### ダラ幹の裏切を詰問

新谷バスの東交婦人部の車掌さん達はストライキ扼殺のダラ幹の裏切に憤慨して、私達は苦しい中から組合費を出してゐるのに」幹部は一體何をしてゐるのか」と鋭く詰問してゐる。

## 婦人を戰爭に贊成させる爲に
## 大東京に婦人公民權

天皇政府は今度大東京の滿廿五歲以上（男は廿歲以上）の婦人に公民權を與へる事にした。婦選獲得同盟等といふブル婦人團體は念願が達したとまるで私達働く婦人が解放されたかの樣に喜んでゐる。私達婦人を一人前に認めて公民權をくれてやるといふが男と同樣に又それ以上に働いてゐるのだもの、こんなことは當り前の事だ。他の共和國では國會選舉權さへくれてゐる。英國では婦人大臣もゐて婦人代議士は澤山居る。米獨も同樣だ。それなのに、**日本の天皇は私達をいつ迄も奴隷にしておくためにこんな外國のどこでもやつてゐることさへ私達にくれなかつたのだ。**

然し、とに角今迄絶對にくれなかつたものをたとひどんなに小さな權利でもくれやうといふのはどういふわけか？それは警察消防組等をドシ／＼増して戰爭と革命に備へる爲に實現さした大東京市の本當の目的を婦人にチッポケな權利を與へさも婦人の味方のやうに見せかける事によつて勤勞大衆から隱し、東京公民權を餌に私達を戰爭に引き入れるための企みなのだ。私達を現在の苦しい狀態に永久に閉ぢこめるためなのだ。

**皆さん！**ダマされてはいけない。たとひ彼等がウンと讓步して國會選舉權を二十歲以上の私達に呉れたところで私達は決して解放されるものではない。それは英米の事實が何より雄辯ではないか！この地球上で婦人が眞に男子と同樣に解放されてゐるのはソヴエート同盟だけだ。即ち勞働者農民が政權を握つてゐる國だけだ。そこでは十八歲以上の男女が凡て同等の選舉權を持ち、ソヴエートにドシ／＼選舉され、婦人の幸福向上が計畫されてゐる。姉妹！

**私達を本當に解放するものは、私達勞働者農民が男も女も一緒になつて、天皇資本家地主共を倒し勞働者農民の政府をたてる革命だけだ！**

## 米、味噌、炭がまた騰つた！
### 儲けるのは誰か？

歲末が近づいて賃下げ賞與手當廢止、首切りで私達の收入がどし／＼減つてゐるのに米が又々十キロに付き八錢、砂糖が一斤に付き三錢、味噌、醬油、木炭などの日用品も目に見えて騰つてゐる。一體何でこんなに上るかといふと米は天皇資本家地主共が戰時の用意と値段の吊上げのために不作だといふのに百萬石と買上げ買占めしてゐるからだし、砂糖や何かは日本の信用がぐらついて對外爲替が半額以下になつたゝめ外國からの戰爭品が來ない爲だ。だから米があがつたからといつて折角とつた米の大半を小作料にとられ、殘つた米も肥料商や[illegible]場、高利貸の借金や稅金利子のかたに攫はれて賣るどころか買つて食はなきやならないし、又賣るとしても商人からボロ値で叩かれてゐる多くの農民にとつては何のタシにもならない。儲けるのは五十、百、二百、千と纏めて賣れる地主富農と買占めてゐる資本家だけだ。奴等は私達を生産の時だけでなくかうして物價を勝手に上げて苦しい消費生活の最後のドタン場まで幾重にも搾つてゐるのだ。

## 戰爭のための企業統制
## また首切り賃下だ！

自動車合同、製鐵合同をやつた政府は今度は軍需工業として最も重要な製鐵業の合同を決定した。これは八幡製鐵所を拂下げ、三井の釜石、輪西製鐵、三菱の兼二浦、製鐵所と特殊關係をもつ東洋製鐵、九州製鋼を參加させて資本金二億の大會社を作り、原料方面を統一することによつて強制的に民間製鋼會社を合同をさせ何時でも戰爭に總動員出來るやうにしやうといふのである。世界經濟恐慌の打擊を最も強くうけてゐる製鐵業者等産業の軍事管理に狂奔してゐる軍部の旗押でピストルと機關銃を首切り賃下げの物凄い勞働強化をやらうとしてゐる。

## 警察後援會
### 失業者や欠食兒には一文も出さぬが
### 犬のためには金は惜しまぬ！

この間前司法大臣原嘉道、公爵近衞文麿、三菱の番頭木村、三井の番頭有賀、その他鄕誠之助などゝいふ一流の貴族と資本家共が年五萬圓を積んで財團法人「警察後援會」を作つた。奴等のために最もひどく勞働者農民を彈壓し最もよく番犬の役割を果したものを表彰しやうといふのがその目的、警察と一番利害關係の深い三井三菱が眞先に各々年一萬圓と五年間續けて出すと申出て、天皇の警察は資本家の犬だといふ正體をバクロしてゐる。奴等は勞働者農民を搾り戰爭をやる爲に一番邪魔な共産黨の檢擧の成績をこの手で上げやうとしてゐるのだ。

## ★……婦人版二面擴大月三回刊に就て……★
## 全讀者の姉妹へ！

皆さん、長い間の皆さんからの要求によつて來月からの婦人版を二面に擴大し月三回（十の日）發行することにしました。これまでは紙面の都合で載らなかつた記事や投書、通信なども、これからはどし／＼載せることにします。それについて皆さんにお願ひしなければならない事は、皆さんが自分の働らいてゐる工場や車庫、會社、銀行、商店長屋、農村から通信や小說、詩、漫畫、寫眞及び論文、婦人版への批判や意見をどし／＼送ること、婦人版の發行基金を集めて送ることです。實際私達の新聞は私達全部がみんなでよくしなければ決してよくなるものではありません。この婦人版が本當に皆さんのものになるかならないかは私達編輯者と共にあなた方全部の責任なのです。それで自分達の工場ではどんなもの（武器や毒ガス等）をどんな方法でどんなに搾つて作つてゐるか、從業員の不平不滿要求はどんなものか、自分達はどう活動してゐるか、又自分達の會社ではどんなことを計畫してゐるか、自分達の村では地主や役場がこんなにひどく搾つてをりそれで百姓はかういふ不平を持つてゐる。これに對して私達はかういふ要求を取上げて鬪つてゐる、といふ樣にこれまでのやうに通信といへばデモやストをやつたとか亂鬪したとかでなければ駄目だといふやうな考へを斷然捨てゝ、自分達の生活に鬪爭に關したことなら何でもどし／＼通信して下さい。本當にさうしてこそ、私達はお互ひに工場では農村のことが、又農村では工場のことが分り北海道、東北から九州、臺灣朝鮮の姉妹のことまで全部はつきり分るやうになつて全勤勞婦人大衆の解放のための正しい鬪爭方針もきまるといふものです。小說や詩、繪や寫眞なども送つて下さい。そして私達の新聞を極く親しみ易いものにしませう。又これから二面で三回發行を斷然續けるためにはどうしても發行基金が必要です。全勤勞婦人にこの婦人版が私達の利益のために出されてゐること、だからみんな讀者となり、敵の攻擊から守らねばならぬことを敎へ、讀者をどし／＼ふやし又基金もこの人達から一錢二錢を集めて送つて下さい。

さらば全讀者の姉妹諸君！天皇資本家地主共は崩れかけたその土臺をさゝへやうと強盜戰爭に夢中になり私達の指導者を殺し、工場農村長屋から燃え上る私達の鬪爭を押へやうとしてゐる。諸君は二面月三回發行になる私達婦人版を斷乎として敵の手から守り、更に四面に、六回に、日刊にし、そして最後に天皇資本家地主共を倒して私達働らく者のソヴエート日本を作るために、編輯部からのこの注文を必ず實行して下さい。

婦人版編輯部

## ★……天皇を倒さねばならぬ譯がある……★
### なぜ天皇制を倒すのか？との女工さんの質問への答…（二）

是でもまだ足りないのか、もつと肝心なのは天皇は又日本一の資本家で三井三菱同樣三千萬の年收があることだ。日本郵船に十六萬千百株、大阪商船に一萬二千八百廿五株、日本銀行に十四萬八百五十二株、正金銀行に廿二萬六千四百餘株、その他滿鐵、臺銀、興銀、十數の大銀行會社に夫々五千から廿二三萬の株を持つ大株主だ。三井、三菱、住友等の金融財閥が非賞で儲けたの、物價吊上で甘い汁をシコタマ吸つたのと怨まれてゐるが、それを懲らす者のやうに見せかけてゐる天皇こそ實はその親玉のわけだ。しかもこの莫大な配當を生み出すのは一體誰です？誰でもない此の私達勞働者農民勤勞婦人ぢやありませんか？私達の賃銀や生活が何處外國のどの資本主義國よりも遙かに惡く、支那、印度、朝鮮等の植民地と同じ水準にあるのかは是で分る。天皇の日本では百姓は食ふや食はずで牛馬同樣文盲で死ぬ迄働いて人間らしい生活は夢にも出來ぬ。それで天皇樣のオメグミだとされてゐる。工場ではクビになつても保險も手當も無けりやストの自由もない。私達働らく婦人に至つては子供同樣全く無權利の封建時代の儘の有樣で女だからと一家を支へてゐても半分以下の賃銀で、餘計な仕事まで押し付けられる。馘首されるから結婚も出來ぬ、健康も娛樂も向上も休養もないこれは天皇がどの大資本家大地主よりも榮華が出來るだけを搾りとつてゐるからこそだ。天皇の豪奢な生活はその德の爲でも何でもない。海賊よりももつと大仕掛けで私達を搾つてゐるからこそだ。

だが天皇のかういふ大資本家大地主の事實は私らが知らうとすることも不敬だとされてゐる。天皇はどんなに莫大な財產を獨占して酷い搾取をしても分らない樣に仕組まれてゐる。私らが此のみじめな生活に落ちてゐるからこそ好き勝手な豪奢な暮しでフンゾリ返つてゐられるくせに、私達をどんな貧乏生活にとぢこめておいても有難く思へ、さう思はないのは不忠不敬大逆だといふ事にしてゐるのだ。天皇といふ名は實に勝手放題の事が出來る。これは資本家地主にとつては天皇は勿論、實に都合の好い事じやないか。天皇制のお蔭で文句なしにやつと命を繋ぐ程度の暮しにして搾れるだけ搾れる。ストだ、小作爭議だ、といふ時は天皇資本家地主の手先警察軍隊が彈壓するにも天皇の名で勞働者農民の味方のやうにゴマカしもするし、文句を云へば「天皇に對して何たる不謹愼な奴だ、貧乏人の分際で」と酷い目に逢はしたつてお構ひなしだ。見よ、先達の三河島を始め米ヨコセ會の片つ端からの檢束、非常時だからと市電スト強制調停に引かけての壓殺、又、戰爭に反對し私達婦人のために鬪つてくれた同志岩田義道さん虐殺を始め共産黨員、革命的勞働者農民への彈壓、虐殺、これらは私達の骨までしやぶる資本家地主の親玉、天皇でなくては出きぬ暴虐だ。

今度の戰爭だつてそうだ。自分達の腹を肥やすためにやつてをりながら「國の爲だ、天皇の爲だ」と私らの夫や息子を引つ張り出して殺し、一家を路頭に迷はしても「天皇のお蔭で外國から馬鹿にされないんだぞ」と嘘八百でダマしてゐる。

（つゞく）

# ソヴエート同盟欄

## 解放された勞働者の生活は

社會主義勞働—勞働條件の改善

社會保險の完成—文化スポーツの發展

## 天皇制

—日本では—

憲兵の監視勞働、合理化攻勢、失業

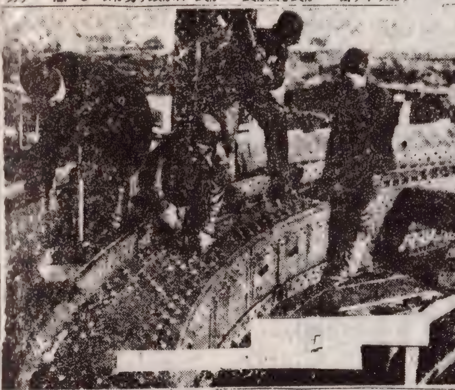
物價騰貴の**餓死か！**

帝國主義戰爭の**戰死か！**

天皇日本の俺達勞働者のくらしは益々惡くなつて行く。去年秋日本帝國主義が戰爭を始めてからといふものは、それが一層酷くなつた。賃下げ馘首、失業は殖える一方、軍需品企業の勞働强化は、機關銃と憲兵の監視で行はれ、不況を名とする企業合同は勞働者の地位を更に低下させる。爲替が下り、インフレーションが强行され、物價は上る許り、盜棒が激増してゐる。突然召集令がやつて來て俺達を滿蒙の殺人的な嚴寒地へ引張り出し同胞殺し合ひの、俺達の祖國ソ同盟攻撃の戰爭へかり立て、戰死を强制する。開かれようとしてゐる天皇の似而非「立憲」議會はたうとう匪救豫算の假面をすて大衆の收奪に基づく大軍事豫算のための議會である事を公然と宣言した。俺達が反抗すれば、どんな小さな鬪爭にも憲兵、軍隊警察が武力で乘出し、强制調停でそれを絞殺し、前衞たる共產黨員は黨の秘密をガンとして守れば必らず殺される。俺達天皇制日本の勞働者はかうだ。だが十月革命で自分から自分を天皇制や資本家地主の支配から解放したソヴエートの勞時者は？………

## ソヴエートの勞働者はどんなに働いて居るか？

働く者凡ての祖國ソ同盟の勞働者は天皇の日本では思ひもよらぬ條件で樂しく働いて居る。だが彼等も十五年前迄は日本と同樣奴隷的賃銀で牛馬の樣に虐使されて居た。當時の勞働者は一月約十七留（約十七圓）と云ふ劣惡な賃銀だつた。所が十月革命の後特に五ケ年計畫の開始以來賃銀は素晴しく上昇した。更に此の個人賃銀以外に社會化賃銀、即ち社會保險を持つて居る。日本の勞働者が飢餓賃銀で働いてゐる時、ソ同盟の勞働者は日本の高給社員や官吏共に劣らぬ收入を得て居る。昨年秋同志スターリンの發意で勞賃は出來高拂となつた。資本家の國では、請負制度が勞働者に、互に反目させ又烈しい勞働强化を强いるにも拘らず賃銀は反つて減る。是に反してソ同盟では請負制度、出來高拂は生產速度を高める上に賃銀をも三倍四倍も高めるのだ。出來高が異つても同じ賃銀では勞働熱意を弱め、建設の速度を遲くする。だが勞働時間は嚴守され、最低請負單價は不足のない樣に制定されて居るから決して生活を脅かす事はない。又賃銀の上る速度は主要部門、即ち機械製作、製鐵等金屬產業、石炭鐵等の鑛山業に一番强められて居る。今年の賃銀は一月間に機械製作は一三六・〇八留、製鐵は一三二・七三留、石炭は一二二・五〇留と云ふ高給だ、



**勞働**者にとつて次に重要な勞働時間はソ同盟では如何か。既に全勞働者の八三%が完全に七時間勞働に移り殘りは全部八時間勞働だ。五年前七時間勞働制が布かれてから今年の初めには重工業勞働者八割六分、鐵道勞働者八割三分輕工業八割一分が七時間制に入つた。日本では美化されたブル統計でも十時間を下らず特に最近はもつとひどい事は周知の事實だ。所が勞働者の國では今や六時間勞働への移行が問題となつて居る。更に一年に十四日の有給休暇があり、一週五日制は全工場勞働者の七割に實施され、四日働き一日休む、而も給料は貰へる。日本では月に二回か六回の休日には、給料不拂は當然とされて居る。休暇中は勞働者觀光團が組織されヴオルガやカフカズの名所見物をやる。去年は四十一萬五千人が觀光團に組織された。一日旅行は日に何千とある。婦人は每月生理休暇五日を與へられ妊娠の時は產前產後各々五十六日の有給休暇が貰へ、妊娠による首切は法律で嚴禁だ。青年婦人にも同一勞働に同一賃銀の鐵則が守られ、拾七以上拾九迄の男女は六時間勞働だ日本の樣な年期奉公見習制の虐使は影もない。

**勞働**組合は今年の春にはソ同盟全勞働者の殆ど凡てを組織して居る。組合は產業別から更に職業別に別れ、更に一七五〇萬の組合員を有し、今年一月の全ソ勞働組合中央評議會は四五の職業別に再編成した。理由は成員が增え、又組合の活動範圍が擴大した爲である。資本主義國では鬪爭組織たる組合は產業別が必要だ。がソ同盟では組合の仕事は生產を成功的に昂める事が第一任務なのだ。どの工場にも組合が生產會議を持ち、經營と組合は團體協約が交され賃銀や生產任務を決める。ソ同盟勞働者は自分で條件を改善して行けるのだ。

## 解放された勞働

### 社會主義競爭

搾取抑壓から解放され幸福と自由を受取つたソ同盟の兄弟は、今や社會主義の建設が自分の任務なる事を知つた。二年前五ケ年計畫の開始と共に社會主義競爭が提唱され、今は競爭の波は全ソ同盟を覆つてゐる。勞働は最早苦痛な重荷ではなく名譽の、勇氣と英雄主義の仕事に變つた。優れた條件で樂しく働いてゐるソ同盟勞働者の前には「强制勞働」のデマは粉碎されてしまう。是と共に突擊隊運動全勞働者の七割を引込んだ。今年の四月モスコー・スターリン工場の勞働者は黨機關紙プラウダに訴へを掲げて全工場に呼掛け是に對し「赤いフイボルジエツツ」「鎌とハンマー」「スヴエートラナ」工場を始め無數の工場が答へた。又八、九月には全ソの熔鑛爐別に製鐵勞働者の競爭があり遂にソ同盟製鐵業は資本家國を「追付き追越し」て世界一となつた。モスコー・ソヴエートは革命記念月を決勝點として他の都市ソヴエートに挑戰した。國家は此の建設の英雄を表彰する。昨年五ケ年計畫を二年半でやつた諸工場と其の優秀勞働者は最高の名譽レーニン章を授與された。今年五月にはスターリングラード・トラクター工場ハリコフ・トラクター工場とその突擊隊員がレーニン章を與へられた。

右、移動圖書館と、本の街頭販賣

## 社會保險

十月革命に勝利したソヴエート政府は眞先に社會保險制定を公表し、勞働力を失つた者及び失業者に賃銀と同額の手當を與へる、完全な社會保險を定めた。是は資本主義國には類のない、只ソ同盟の勞働者のみの特權だ。保險者は一錢も掛金をする必要なく、企業（ソ同盟では殆ど國家が企業主だ）が全部負擔する。病氣、出產、廢疾、老衰、死亡等凡ゆる場合を網羅し、全勞働者は是に加入してゐる。建設の働き手は皆被保險者なのだ病氣で働けなくなると賃銀全額が與へられ、療養所に送られる。而も治療は保險局附屬醫療所が只で治してくれる。働き手に死なれた家族は莫大な手當金が貰へ埋葬料までくれる。而も保險料は企業主が出しても、管理は地方、都市で下から選ばれた委員會がやる。日本の健康保險とか簡易保險等は之に較べれば問題にならぬ。社會保險豫算は二八年には九億六百留だつたが。今年は廿五億に達した。一人當り二百留に增したわけだ。是丈でも社會主義制度が如何に優れてゐるかが譯るだらう。

## 勞働者の保健體育

ソ同盟の保健事業は素晴しい。工場設備は完全だ。日本の紡績女工さんは殆んど皆肺病だが、ソ同盟では肺病と紡績業は何等關係がない。レニングラードの「赤い糸工場」では七百人も働いて居るが、機械の上に眞空の吸込パイプがあつて塵を吸込む仕掛になつて居る。又金屬の或る部門は金屬微粒で眼をやられ易いがハリコフの勞働者が電磁で眼から粒を取る法を發明して以來、眼病患者は激減した。作業負傷や職業病の豫防研究所である、保健所は全國に三十萬も建つて居る。昔の天皇や資本家の邸宅別莊は休養所や療養所に變り、日本なら栗(ママ)や日光が勞働者の別莊地となつて居る譯だ。

托兒所は工場に附屬し働く婦人は三歲迄の子供を此處に預ける。去年は一七萬一千の赤坊が托兒所の世話になり、今年は三八萬五千に增える筈だ。全國に二十萬の缺食兒童を持つ日本とは比較にならぬ。共他工場街の公園、浴場等の設置は益々盛んだ。

スポーツも盛んで建設の爲に健康を！が彼等の相言葉だ工場每にスポーツ團を作つて試合をやる。勞働組合體育部は今年中に一千萬のスポーツ團員を作る豫定だ。モスコー其他には二萬から十萬を容れる大競技場がある。今年の八月開れた全ソ・スパルタキアードには一萬五千の選手が集つて大接戰をやつた。來年は全世界勞働者スポーツ大會がモスコーで開かれ、ドイツ等十五ケ國から勞働者選手が集る日本の勞働者も選手を派遣すべく今から工場にスポーツ團を作らねばならぬ。

## 躍進する勞働者文化

文化革命は社會主義建設の主要な部分だ勞働者の生活から精神から資本主義的殘滓を洗去る事が必要なのだソ同盟には勞働者のあきめくらは一人もゐなくなつた各工場には「赤い隅」クラブがあり工新、雜誌小說等があり、懇談會の會場にもなる。勞働組合はクラブ「赤い集り」一劇室等で文化活動を指導してゐる勞働者の知識慾は昂まり「鎚ハンマー」工場のミハイロフ君は「突擊隊の勝利」なる小說を書いて名聲を博した。映畫館は三百あり勞働者一人當り年に五〇回になる。七時間勞働を終へた勞働者は殘りの時間を文化的向上と休息に使ふのだ。

子供は三歲から七歲迄幼稚園八歲から十七歲迄小學校で、小學校卒業生の七割は上級學校に入る。小學校から大學迄學費は全部政府持ちだ。今年は小學生は四〇乃至四五留、專門學校生徒は一八〇留以上貰つてゐる。大學迄凡て勞働者は自由に入れる。同志スターリンの「六つの條件」中の勞働者技術家の養成は着々進んで居る。專門學校の學生數は今年は一五〇萬を超え五年前に較べて三倍に增えた。第二次五ケ年計畫に於ける國民經濟の技術的改造に必要な勞働者技術家は着々と養成され、勞働者は學費の心配なく才能に應じて勉强する事が出來る。

## ロシア革命の話（完）

十一月七日

## 勞働者農民は勝つた！

けれども勞働者農民、兵士婦人、大衆はケレンスキー臨時政府の大彈壓にも決して鬪爭を怠らなかつた。反革命軍の總大將コルニロフは反革命政府の確立を企らみ多數の士官を從へて最も革命的な首都ペテログラードを襲擊したが、これは却つて大衆を激昂させ臨時政府や將軍士官への信用をなくする結果となつた。兵士は士官の命令を拒絕し革命の側に移つてき、どしどし共產黨に入つた。農村では全國到る所で地主の襲擊が始まつた。男女、子供まで大衆して地主を襲ひ、食物をとり土地を沒收し、ソヴエートはどし〳〵作られて行つた。タムボフス縣では五千の貧農がウヤツエムスキー公の農場、農園、邸宅を襲ひ公爵を袋叩きにしてゐる。農民の間には「九月廿日迄に地主の所有地をとつて了はないと手遲れになる」といふ噂さがたつてほんとに夢中で大衆的に地主を襲ひ食物を奪つたのだ。政府は一切の努力を動員して方々の縣に戒嚴令をしいた。けれどもこの革命化した大衆の前には一切が無駄だつた。

共產黨は大衆の間に斷然優勢となつた。九月二十七日ケレンスキーは共產黨と妥協しやうと民主會議を開いたが、共產黨は斷乎として革命的要求を出し民主會議の目的を拒絕した。臨時政府はジタバタしてブルジョア共和國を作り早くどつしり落つかうと共和國臨時協議會準備會を作つたが、其第一回會議に共產黨は勞農、兵ソヴエートに一切の權力をよこせと要求し示威的に退席した。これに應じ北部諸州ソヴエート大會、モスコーソヴエート大會始め各地のソヴエートは即時權力掌握の決議を可決した。

十月二十九日、臨時政府は目の上のこぶとなつたペテログラード守備隊をそつと大部隊と替へ樣として勞働者、兵士大衆の猛烈な抗議や勞農兵ソヴエートの反對にあひ、それが拒絕されたばかりか逆に下からの軍事革命委員會が作られ守備兵の司令權がブルジョア司令部から兵士の手に奪はれて了つた。

さて十一月七日が來た。この日共產黨の指導で、一切の權力を勞働者階級の手に握らうと行動して來た勞働者、農民兵士婦人大衆は、軍事革命委員會の指令で各部署についた。そして公然と反革命軍の攻擊を始めた。軍事革命委員會の諸部隊は、ニコライ停車場、バルチツク停車場、自動車工場及び多くの橋、國立銀行、電話局等を占領した。そして各宮及び管區司令部の電話を切つて了つた。日本でいへば宮城、參謀本部、東京驛の中央電話局、日本銀行等々の重要機關の一切を占領して了つたのだ。司令部のケレンスキーはアメリカ國旗をかゝげた自動車でアメリカ大使に連れられて逃亡した。大衆はわきかへる歡喜の聲と感激にむせんで婦人大衆は嬉し泣きに泣いて軍事革命委員會の告示を見た「ロシアの市民諸君！臨時政府は倒れた、國家權力はペテログラードソヴエートの機關たる軍事革命委員會に移された。國民がその爲に鬪つた事柄、民主的平和、土地に對する地主の私有權廢止、勞働者による生產の管理、ソヴエート政府の樹立、凡てが保證された。勞働者農民、兵士の革命萬歲！」

ロシアの婦人は革命の導火線から最後の反革命攻擊迄銃をとつて勇敢に部署についた。だからこそ今の喜びにあふれて働ける國が得られたのだ。婦人さん！ロシアの婦人にまけずに工場から長屋から農村から固く手を握つて起上り、ソヴエート日本を打立てやう！

---

號外

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

★　★　★　★　★　★　★　★　★　★　★

天皇制の虐殺とテロルに反對してすべての勞働者農民被壓迫大衆は

# 十二月四日の同志岩田の勞農葬へ！

全國一齊に午後一時を期してデモ・スト・サボ・默禱を行へ！

★　★　★　★　★　★　★　★　★　★　★

## 宣言

### 同志岩田義道の勞農葬に際して

**親愛なる全日本の勞働者農民兵士市民並に被壓迫民族大衆諸君！**

我黨中央委員同志岩田義道が天皇の兇手に依つて、虐殺されてより既に一ケ月を經過した。事實はブルジョアー新聞と警察の隱蔽にも拘らず大衆の間に流布し、勤勞大衆は現實の自己の生活より判斷することに依つて、資本家地主的天皇政府のこの暴虐、殺戮に對して抗議と憤激を以て鬪爭を開始してゐる。

黨は三十日檢擧後の困難なる諸條件と鬪ひつゝ、不斷に大衆の間に同志岩田の死の眞相と、その政治的意義を說明することに依つて、かの憎むべき殺人者に對しての大衆抗議の先頭に立つてゐた。のみならず、同志岩田が日本帝國主義者のソヴエート同盟侵略のための戰爭準備の只中に、この陰謀に反對して倒れたことから出發して、執擁に大衆の間に起る戰爭の災禍に對する反抗を統一し、組織するために鬪爭した。十月四日の勞働者農民罪は何よりも先づ、かゝる活動の結果として大衆の生活の權利を剝奪する天皇に對して、戰爭の直接的指揮鬪爭の光輝ある指導者、同志岩田義道の殺害の元兇人である天皇に對して、幾百萬大衆のデモンストレーションを組織せねばならぬ。

**親愛なる勤勞民衆諸君！**

戰爭開始以來の一ケ年、すべての彼等の政策は、ソヴエート同盟並に中國民衆に對する攻擊政策と結びつきつゝ、國內の警察的軍事的反動は、煉烈を極めてゐる。而して民衆の持つてゐたところの一切の自由は、次々に停止されてゆく。この政治的反動は、民衆の饑餓と貧困の增大と平衡して、民衆自己の苦痛を知り、苦痛を與へるものに對する反抗を强くすればする程、一層激しい抑壓となつて現れてくる。

產業統制に依る大量馘首、增大する失業、軍需品工場に於ける奴隸的搾取、インフレーション政策に依る間接直接の民衆所得の收奪、之等總ての事實は常に、天皇政府と企業家とその隊伍であるところの社會ファッシストのなり合つたカラクリの下に、隱蔽され、或は瞞着し、或は國家權力の强制を以て大衆の憤滿を壓殺することに依つて遂行されたのである。民衆が團結し、自己の解放のために鬪はうとするところに、天皇の權力が立ちふさがる。民衆が窮極の解放を克ち得るためには、天皇の權力を倒す以外に道はないのである。彼等は三十日檢擧以來、次々に勤勞大衆の階級的組織とその行動のわずかな合法性すらも奪はうとしてきてゐる。公然たる出版物は禁止され、傍若無人に勞働者を縛つてゐる。ストライキ行動の禁止は、（東京市電）社會ファッシスト幹部は增々露骨な方法を以つて民衆を裏切つてゐる。階級鬪爭は、階級對階級の權力の抗爭である。我々は勤勞大衆の陣營を一分も縮小してはならない。我々は一層よき條件の下に急速に生長を約束されてゐる。新テーゼの示すところの任務に向つて幾百萬の大衆を、階級對階級の戰爭に組織せねばならぬ。

**親愛なる全日本の勤勞民衆諸君！**

勞働者農民は慘虐な政治的壓迫と極度の貧困を民衆にもたらす日本帝國主義の戰爭遂行に反對する大衆の革命的鬪爭の一つとして迎へられた。十二月四日、第一日曜全一日を、企業、部落、兵營で葬儀のためのデモンストレーション、ストライキを組織せよ！　大衆的集會追悼會を組織し、勤勞者の名に依つて天皇に抗議せよ！　勞働者農民兵士市民の共同の集會を持つて、三十日檢擧の指導者達とすべての政治犯人の即時釋放を要求せよ！

日本共產黨中央委員同志岩田義道、同志上田茂樹を虐殺した元兇、天皇政府の打倒！

の日常生活擁護のための一切の行動、組織の絕對自由、民衆生活の擁護者日本共產黨の組織活動の自由！

勞働者農民、兵士、勤勞民衆を奴隸として遂行する帝國主義戰爭反對！　ソヴエート同盟の勞働者農民の社會主義建設と植民地（中國、滿洲、臺灣、朝鮮等々）の勤勞者の階級鬪爭の支持擁護！

帝國主義戰爭と警察的天皇制反對！　米と土地と自由のため、勞働者農民政府（ソヴエート）樹立のため人民革命萬歲！

十二月四日

國際共產黨日本支部
日本共產黨中央委員會

## 弔辭

先きに俺達の渡政、上田茂樹を初め全國數十名の同志を虐殺し同志佐野學、三田村、鍋山、唐澤外數百名の同志に一千有餘年の重刑を言渡した軍事的警察的天皇制の白色テロは益々其の狂暴性を發揮して今また日本共產黨中央委員として活躍して來た同志岩田義道を警視廳の眞只中でなぶり殺しにした！　三・一五事件以來俺達木材勞働者の中からも同志唐澤を始め十數名の同志が天皇制資本家地主の權力によつてたい捕投獄されて居る！　俺達はハッキリ知つた！　之等の前衞の投獄はたゞ俺達木材勞働者の生活防衞の爲め首切り、賃下げ工場閉鎖に反對し食と仕事と自由を要求してくれた爲めだと言ふことを！

同志岩田に對する資本家地主大天皇の手下共の虐殺行爲もたゞ岩田は勞農勤勞大衆の眞實の味方であり優秀な指導者として解放運動の先頭に立つて鬪つてきたことによつてだ。

吾が日本木材勞働組合中央常任委員會は全國の木材勞働者を代表し支配階級の此の虐殺行爲に對して腹底からの憎惡をもつて同志岩田の死を悼み職場內に抗議の鬪爭を起し組織の擴大强化をもつて復讐を誓ふ。

全協・日本木材勞働組
合中央常任委員會

## 抗議文

資本家地主よりファシスト、社會ファシスト、及び破廉恥なる解黨派の奴共が、仁慈深いと祭りあげてゐる天皇の政府は、先に我が黨の同志百十七名に無期其他の重刑を課し、更に同志上田茂樹を虐殺し、今又我黨中央委員同志岩田義道を拷問にかけ虐殺したのであり、日本の天皇とは斯くの如きものであり、其の兇暴さに於てロシアのツアルに劣らざるものであることをこの事實が明かに證明してゐる。今や大衆は軍時的警察的天皇制の正體を見ぬき其の憤りは益々燃え立つて來てゐる。大衆の要求の先頭に立つて、帝國主義戰爭に反對し、米と土地と自由のため、勞働者農民の政府のための人民革命に向つて鬪爭しつゝある日本共產黨員及び革命的勞働者農民に對する慘虐なる彈壓は卽ち大衆に對する彈壓である。

大衆は共產黨員及び革命的勞働者農民兵士の釋放を要求し、虐殺に反對してゐる。我我は大衆と共に斷固として要求する。

同志岩田虐殺の眞相を發表しろ！

共產黨員及び革命的勞働者農民兵士に對する拷問虐殺絕對反對！

凡ての革命的犧牲者を卽時無罪釋放しろ！

十一月十五日

日本共產黨
關東地方委員會配布部

## 抗議

同志上田茂樹が敵に虐殺されてから幾許もなく又、同志岩田義道の虐殺の報を聞く。我々は既に數十名の同志が同樣に革命的生命を敵に奪はれたことを知つてゐる。

この敵の最大の野蠻なテロルに對して我々は直に心の底から煮へたぎる階級的憤怒を新にする。

敵のかゝるテロルこそは單に一部の共產黨員に下されたものではなく共產黨員に對する一千年の斷罪は、革命的勞働者農民に對する最も慘烈な迫害、追求と同一の糸に貫かれてゐるものである。

見よ！　市電に、自働車に全國各地に吾が交運の兄弟だけでも二百名近く奴等に奪はれてゐるではないか。これこそ全勞働者階級に對する彼等の政策の一の現はれである。

この敵の慘虐な攻擊に對して經營の中から全勞働者が腕を組んで逆襲することこそ同志の死を弔する最上のものである。

我等はこの復讐を眤く誓ふものである。

一九三二、一二、一

全協・日本交運本部
及東京支部事務局

# 同志岩田の虐殺
# 「眞相の顚末」

同志岩田は十月卅日今川小路附近街頭で警視廳及び西神田署スパイ十數名に襲撃された。この時、目撃者によると同志は高手小手に身動きも出來ぬ程縛られてかつぎ上げられて行つたと語つてゐる。同志は以後五日間、西神田署で言語に絶する狂暴なテロを加へられ、つひに十一月二日午前零時三十五分、警察病院で絶命した。これに對し、直接の責任者たる警視廳の警部鈴木は、彼等の犯行事實を陰蔽する爲め種々樣々の捏造を試みたのである。例へば所謂「死亡經過」の說明に際し最初死體引取りの通知を受けて急遽上京した同志の姉に對しては警部鈴木の引卒する警官隊が途中、今川小路で自動車がパンクしその修繕を待つてゐる時、偶然怪しげな男を捕へたがそれが岩田だつたと說明した。その次に遺族及び辯護士團が糺明に行つた時は、「怪しげな男」でなくて警部藤井がかねて顏見知りの岩田が通りかかつたので「岩田、待て」と聲をかけたのだと說明した。更にその次には、警部藤井でなくて警部鈴木だつたと語つた。この種の破廉恥な虚構はまだまだいくらもある。そしてその度に彼等の作つた詐欺的「死亡經過」が暴露されたのである。だが、こゝにどうしても動かせぬ明瞭な證據が一つある。而もそれが總てを語つてゐるのだ。それは死體だ！

十一月四日、午後三時半から帝大病院病理學教室で解剖した結果、責任ある醫師達によつて次のことが明瞭に證明された。

一、胸部と大腿部の腫れは打撲傷の爲めであり、その部分は大腿の內部出血で、これだけで致命的である。

二、彼らは肺結核と稱してゐるがその跡はない。

三、彼らの僞稱する脚氣衝心の症狀も全くない。

かくして同志岩田の死因は全く拷問毆打の結果であることが明瞭になつた。それればかりではない。もつと歴然たる證跡は、

一、同志の胸と足は紫色に、脊股の二倍位に脹れ上つてゐる。顏には鐵マスクの針が喰ひこんだ跡が穴になつてゐる。膝下と手首には鐵鎖の肉に喰ひ入つた跡がある。（みんな寫眞に撮つてある）

二、彼らが慌しく行つた輸血の跡がある。等々

これが拷問テロルによる虐殺撲殺でなくて何か！

これを警察病院では「病死」と云ふ詐欺の死亡屆をなしたのである。更に遺族に渡された同志岩田の着用品と稱する汁廣帽子等に彼らが「岩田は非常に高價な物を着てゐた」と云つてゐる彼の着用品とは全く似ても似つかぬもので、殊に帽子に至つては同志の頭の大きさと全然合つてゐない。彼らが急遽、安物の既成品を買つて來て間に合せたものであることは極めて明白である。（服のズボンには筋目が正しくついてゐる。留置場に座りづめにされただけでもこんな事が有り得るか？）

かくて子供でもはつきりと斷ずることが出來るやう、同志岩田は彼等の手によつて虐殺されたのである。

彼等は血にまみれた手を後に組んで、岩田は病死したのだとうそぶいてゐるのだ。

**勞農葬**

## 十二月四日（第一日曜）午後一時より
## 本所公會堂へおしかけろ！

# 全國に進む葬儀準備鬪爭！

## 大衆團體二十餘が參加
## 職場を基礎に全國的準備進む
## 同志岩田の勞農葬へ！

（通信員）同志岩田義道の勞農葬は日本赤色救援會（モップル）提唱の下に排同、東交、海員組合、左翼各大衆團體等の廿餘團體が勞働者農民の下からの要求に基いて積極的に參加、各地方代表も續々上京しつゝある。

藤沼榮四郎（三・一五の同志）を實行委員長とし、殊に東京地方では別紙の如く各工場職場居住を基礎に實行準備[illegible]部地區では城北勞働者文化クラブ、西南地區では勞農救援會事務所、江東地方では月島勞働者クラブをそれぞれ地區の實委準備會事務所とし、この基礎の上に全市の實行委員會が結成されつゝある。

黨はあくまで目標重要工場特に軍事工場、市電等に對して働きかけ、各職場內の日常鬪爭と結合し企業內に大衆的實委を結成する事、ソヴエート同盟への戰爭準備を強行し[illegible]最も鋭い部分としての同志岩田の虐殺に公然たる抗議の大衆行動を組織しつゝある。

## 太陽のない街に反響わき上る！
## 共同印刷前で城北勞働者
## 同志岩田虐殺の抗議デモ

（通信員）廿六日は午前中から太陽のない街には我が黨の同志岩田義道虐殺抗議のビラが撒かれ、子供やおかみさん達に至るまで手に手にビラを持ち井戸端や店先、或ひは辻々に二三人づつ集まつては語り合つてゐた。午後〇時十分、革命的[illegible]數名[illegible]勞働者十數名の突擊隊は、號令一下赤旗をひるがへして堂々デモを敢行、共同印刷の正門を横切り共印勞働者野球場まで行進した。年末鬪爭をゼネストで鬪へ！ 天皇の白テロに逆襲しろ！ 日本共產黨員勞働者農民の前衛同志上田岩田兩[illegible]の虐殺に抗議せよ！ 廿[illegible]日午前十時警視廳へ押しかけよ！ 等のスローガンは連呼され、[illegible]のビラは撒布された。共同印刷從業員は「ソレ共產黨のデモだ！」と口々に叫んで職場や新館の窓から首を出し野球場から走り集まりビラを手にして皆偶まつて語り合つてゐた（詳細後報）

## 同志岩田の虐殺に抗議
## 共同懇談會で鬪ふ
## 爭議團神田各出版

（通信員）神田の爭議中の各出版小工場勞働者、文雅堂同興會、明[illegible]印刷、大×製本京橋小工場代表七名、××新聞神田支局、加藤製版の兄妹は第一回の共同懇談會を開いた。參加工場はいづれも極端な賃下首切勞働強化、臨休工閉の不安の下にある。職場の不平不滿、爭議團の苦鬪が語られたが、殊に京橋の十二三になるかならぬの少女勞働[illegible]がメッセーヂを朗讀し、白髮の一老人が自ら書いた片假名まじりの激勵文を讀んだ時には、參加してゐた兄弟は淚をうかべ[illegible]を固めた。この席上、同志岩田の勞農葬への參加、前衛無罪釋放要求が決議され、抗議文が作成された。直ちに次の共同懇談會を開き勞農葬實行委員會を結成し全兄弟は勞農葬へデモで押しかけよ！ 大衆行動で賃下首切勞働強化と鬪へ！

## 城北借家人組合一週年紀念
## 大衆懇談會で虐殺に抗議す
## 決議文を警視總監へ送る

（通信員）城北玉姬の借家人組合は廿四日結成一週年紀念大衆懇談會を四大衆團體代表及び失業者勞働者六十九名參加の下に開き、祝辭アジ演說等があつた後一勞働者は起つて戰爭遂行しゐる天皇制の勞働者農民の前衛に對する系統的彈壓と結びつけその實例として同志上田及び岩田の虐殺の眞相を暴露した。六十九名の大衆は極度に憤激し「抗議しなければならん」と口々に叫んだ。そこで他の一同志によつて實行方法が示され四大衆團體各代表を起草委員に舉げ抗議文をつくり、警視總監へ向つて六十九名の勞働大衆の名の下に郵送した。

### 抗議文

最近政府は無產大衆の政治的經濟的利益の爲め最も獻身的に鬪ふ前衛達に拷問致死を頻々としてやつてゐる。つい此頃も同志岩田義道君が兇暴なる拷問により遂に虐殺された。

しかも當局はその非行をかくす爲め無法の權力を以て眞相の報導を禁じ抗議を悉く壓殺してゐる。茲に吾々は我々のために命を投げ出して鬪つてくれた前衛に對しかくの如き非人間的野獸的政策をとる當局に對し我が懇談會の名を以て斷呼として嚴重抗議する

同志岩田義道虐殺に對する眞相を即時大衆に發表せよ！

城北借家人組合懇談會一同

## 勝利した
## 澁谷木工の兄弟
## 職場大會で
## 抗議を決議す

（通信員）職場占領で全勝した澁谷木工二十餘名の從業員は十六日職場大會を開き、實委準備會をつくつて同志岩田の虐殺への抗議を決議した

## 抗議!!!

未曾有の資本主義的崩壊に瀕し、民衆の搾取と彈壓の上に今やソヴエート同盟侵略戰爭を強行せんとする軍事的警察的天皇制は米と土地と自由のための人民革命を準備する日本共產黨に對し野獸的彈壓を強化し、先に同志上田茂樹を虐殺し今又黨中央委員同志岩田義道を虐殺した。東大細胞は茲に同志岩田義道の死を悼み、搾取と彈壓の元兇たる反動的封建的天皇制に反對し組織の擴大強化を以て抗議す

日本共產黨 東大細胞

## 同志岩田の虐殺は
# 「天皇が手を下したのだ！」

同志岩田を虐殺したのは、明瞭にその眞相を物語つてゐるやうに警視廳のスパイ、警官共によつてなされた。だがそれだけだらうか？ たまたま質の悪いスパイが同志岩田を虐殺したのに過ぎないのだらうか？ 他の諸官憲、官僚と共に強大な權力を勞働者農民同勤勞人民の上に壓迫を加へてゐる天皇の國家體制とは何らの關係がないのであらうか？ もちろん否だ！

スパイ、官憲は天皇制國家の使用人であり、武器である。彼等のすべての行動は天皇制國家の政策の爲になされてゐるものである。政府、諸官廳その他、天皇制國家諸機關のすべては天皇の權力によつて動いてゐるのだ。

天皇權力は、いま諸君の眼前で侵略戰爭をおつぱじめ、大戰爭の準備の爲に奴隷的搾取と囚人的監視、抑壓の下に全人民大衆を驅り立てゝゐる。

共產主義者はこの天皇權力の唯一最大の敵對者である。それは全人民大衆を引き入れての革命によつてこの天皇權力を打仆し、プロレタリアートの手に政權を打ち樹てようとするものである。優れた共產主義者同志岩田はかくて彼等にとつて恐るべき敵手だつた。だからこそ天皇は彼の虐殺を必要とした。スパイは彼を囚虜にし、何一つ持たぬ同志を鐵マスク狭窄衣鐵鎖で、よつてたかつて虐殺した。これが何故、天皇の命令によつて警視廳官憲が同志岩田を虐殺したと云へないのか？

勞働者諸君はその不平不滿を直接目の前にある監督や職場に對してだけではなく、ビルディングの奧深く金庫の前にふんぞり返つてゐる資本家にたたきつける。それは諸君を虐使し、搾取してゐるのはまさにこの資本家であることを知つてゐるからである。同樣に同志岩田を虐殺したのは宮城の奧にふんぞり返つて榮燿榮華を極め、大衆に對し、「忠君愛國」を求めてゐる天皇であり、その權力である。

天皇制支配階級は中國分割ソヴエート同盟干涉戰爭を大々的に行ふ爲に、勞働者農民を飢餓の境涯に陷れ、一寸でも反抗すれば、假借ない警察的テロルを加へてゐる。見ろ！ 東京で大阪で全國各地で何百數千の勞働者、農民、頻々と起つてゐる虐殺事件。天皇こそはこれら一切のテロルの元兇であり、同志岩田の虐殺も同じ手で行はれたのに外ならぬ。

警視廳と天皇とは別物ではない。

**同志岩田の虐殺は天皇が手を下したのだ！**

## 赤坂中野
## 代々幡失業者
## 委員會を結成
## 勞農葬へ

（通信員）赤坂中野代々幡の失業者大衆は實行委員會を結成し、赤坂中野幡ケ谷の各代表を先頭に勞農葬へ向つて鬪爭を進めてゐる。

## 早稻田失業者
## 要求貫徹した
## 抗議の鬪爭に起つ！

（通信員）城北早稻田府層立場の兄弟は既報の要求を貫徹し、全失業者と共に同志岩田虐殺への抗議に起ち實委準備會を結成してゐる。

## 武內鐵工の兄弟
## やまと新聞
## 虐殺への抗議を決議
### 市電應援鬪爭委員會で

（通信員）西南地區の戰鬪的やまと新聞の兄弟、武內鐵工作業員は市電應援鬪爭委員會席上で同志岩田の虐殺に對する抗議を決議した。

## 赤坂キネマ
## 市從共同鬪爭
## 委員會も抗議

（通信員）赤坂キネマ、市從の共同鬪爭委員會も同志岩田の虐殺へ抗議してゐる。

## 排同、市從、芝浦
## 共同鬪爭委員會
## 勞農葬
## 參加を決議

（通信員）西南地區排同、芝浦市從の共同鬪爭委員會は實行委員會準備會を結成し、勞農葬への積極的參加を決議

## 本所大島ガラス
## 他八工場
## 同志岩田の
## 虐殺に抗議す

（通信員）江東地區本所大島ガラス工場ほか八工場の從業員は、同志岩田義道虐殺に關する集會を開き抗議文をつくつて鬪爭に起ちつゝある。

## 向島金屬
## 八工場
## 代表を舉げて
### 勞農葬へ參加

（通信員）江東向島の金屬八小工場の勞働者は共同の集會を開き、岩田の虐殺に對する抗議の鬪爭に起ち、代表四名を舉げて四日の勞農葬へ積極的に參加する事を決議した。全勞働者農民兵士は、斷乎として大衆抗議に立ち上れ！

## 日本電線從業員
## 勞農葬實行
## 委員會を結成
### 四一六同志の救援を通じ

（通信員）江東地區日本電線從業員は四・一六の同志高橋の救援鬪爭を通じて大衆的な岩田義道勞農葬實行委員會準備會を工場內に結成した。

## 江東橋
## 大島失業者
### 勞農葬委員會で鬪ふ

（通信員）江東橋大島等の失業者大衆は、勞農葬實行委員會準備會を結成し、抗議の鬪爭へ蹶起してゐる。

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【代價一部金三錢】

# 同志岩田の勞農葬暴壓に抗議せよ!!

## 名古屋では
## 追悼演說會開催

四日當日、名古屋地方の各大衆團體、及び勞働者農民の大衆的參加によつて盛大な追悼演說會が開かれた。

## 「三日夜から四日曉にかけて
## 全市非常警戒
## 不審尋問、一萬三千」

四日の暴壓は全官憲を舉げて極めて計畫的に行はれた。三日午前、警視廳に檢事、特高課長、その他參集して協議を重ね、歲末非常警戒に名を借りて勞農葬を機に暴壓に對する大衆的抗議示威が決行されるのを恐れ徹底的彈壓方針を決定した。

## 官憲、葬儀場を占領し
## 檢束者 無慮一千人に上る！
### ―午後二時第一報―

【通信員速報】四日活潑なる準備活動の上に同志岩田の勞農葬は、天皇制テロルの強化に對する勞働者農民小市民の大衆的抗議と示威の日として成功的遂行を期待された矢先、官憲は大衆を會場に入れたが最後、彼等の敗北に終ると見て、遂に未曾有の會場占領の暴擧に出た。當日朝から、葬儀場裝飾に活動してゐたコップ員その他全部を總檢束し葬儀委員同志鬪根、奏、西の諸君を地下室に監禁して會場入口の扉を全部閉鎖し、約五百の警官スパイを以て內外を堅め、正面入口に旗を立てゝ彼等の本部とし、未曾有の暴壓を開始したのだ。

公會堂を中心に三方の大通り、藏前橋、兩國驛口、石原口にはそれぞれ百數十名の警官が配置され、通行人の誰彼の容赦なく全部不審尋問して直ちにトラックで檢束し、午前十時頃から五人、十人、二十人と一隊になつて操込んで來る勞働者はすべて數十人の官憲が飛びかかつて檢束した。かくて午後二時現在までの檢束者數約五百人に上つた。

## 花輪まで奪つて
## 檢束！

正午頃、花輪を持つて乘り込んで來た三十名ほどの勞働者の一隊は、數十名の警官によつて花輪まで奪はれ、亂鬪の末全部檢束された。

## 市內各地の參加行進
## 暴壓、總檢！

午前六時戶塚方面の勞働者數十名が腕を組んで行進、會場に向はうとした所を淀橋署警官によつて阻止され、檢束者二十名、他は散つて會場へ

大崎方面でも失業者、勞働者約百名が赤旗を揭けて參加行進を行ひつゝあつたが、官憲に散らされ、約二十名檢束、その他各地工場街、失業者街でも參加行進も[illegible]たが、敵の彈壓的暴壓に會つてゐる。

（後報）

## 委員會同志藤沼初め
## 葬儀委員全部檢束

老同志藤沼は葬儀委員長として活動中であつたが、三日檢束、布施君は禁足。その他葬儀委員全部が三日から四日にかけて檢束された。

## 午後六時、暴壓に抗して
# 宮城へ！

實行委員會は直ちに午後六時を期して半藏門口、櫻田門口、馬場先門口の三方から宮城に向つて抗議の大示威を決行することを指令した。

この日の總檢束者は會場附近約五百名、各地參加行進が約四百名、夜に入つて約百名、合せて約一千名の勞働者が檢束された。

## 遺骨警備に對して
## 暴壓！

三日の前夜から同志岩田の遺骨を葬儀場に運ぶ爲め約三十名の警備隊員が、目黑の岩田自宅に集合して來たが、百數十名の官憲によつて全部檢束され、同志岩田の夫人までもやられた。

# 天皇制抑壓に反對する世界の同胞！

## 日本共產主義者の階級處刑に對して
## 大衆的抗議示威を決行
### ドイツ勤勞者二千が參加して

七月五日の求刑に對して、僅々四日後――七月九日海を越えたドイツに於て日本に於ける白色テロル、階級裁判絕對反對、即時無罪釋放を叫ぶ一大デモンストレーションが國際赤色救援會指導の下にドイツ支部によつて行はれた。ドレスデンでは一千百名、ライプチヒでは二千名の勞働者が參加して日本天皇制に對する斷乎たる抗議を示し、左の如き決議をなした。

### ★決議

**日本の兄弟達！**

君達、滿洲及蒙古に對する強奪戰爭とソヴエート同盟及中國革命に對する干涉戰爭を行つてゐる日本帝國主義に對して鬪つてゐる。共產主義者はかゝる鬪爭に於て常に最前線の鬪士である。それをドイツ勤勞者大衆は知つてゐる！

**日本の兄弟達！**

それだからこそ日本帝國主義者は共產主義者を抑壓しようと欲するのだ。特にこの七月五日には檢事は共產主義者に對して苛酷な刑を課した。一人の同志に對しては死刑を三人の同志に對しては無期懲役を、及びその他百七十七名の同志に對して總計一千年餘の懲役を。

日本天皇制の未聞のテロルは戰爭の勃發以來益々增大してゐる。それをドイツ勤勞大衆は知つてゐる！

**日本の兄弟達！**

日本天皇主義者及びその助力者の抑壓政策にも拘らず、日本勤勞大衆は赤救、共にかゝる階級裁判に抗議し、日本共產黨の指導の下に天皇制抑壓に對して英雄的に立ち上りつゝある。それをドイツ勤勞大衆は知つてゐる。

**日本の兄弟達！**

我々はかゝる求刑に反對し且つかゝる階級裁判に對する燃ゆるが如き抗議を發する！ 我々ドイツ勤勞大衆の熱烈な革命的挨拶を日本の兄弟達に送る！ 我々は誇りを以て日本の勤勞者大衆の活動を注視し、且つ鬪爭に於て支持せんことを誓約する！

白テロ、階級處刑反對！

革命的政治犯人の即時釋放！

勤勞者大衆の國際的連帶萬才！

國際赤色救援會萬才！

一九三二年七月九日

ドレスデン、
ライプチヒ
大衆的集會に於ける決議

（この「デモストレーションの情報及び決議は、最近やうやく入手したものである。）

# 勞農葬暴壓反對へ！

## 暴壓に抗して
## 葬儀委員會直ちに開催さる

未[illegible]の暴壓に同志の葬儀までを銃劍によつて蹂躪された事に對し、葬儀委員會は直ちに抗議の大衆鬪爭を起すべき活動に入つた。

## 爭議團大會で
## 虐殺抗議を決議

（通信員）九段下の文雅堂印刷の爭議團同志は同志岩田が拷問で虐殺された眞相を聞いて憤慨してゐたが二十八日開かれた爭議團大會でこの事が問題になり、席上滿場一致で同志の虐殺に對して警視廳や裁判所へ抗議する事を決議し、勞農葬には皆で參加しようと申し合せた。

## 子供まで連れて
## 勞農葬參加を決議

（通信員）三輪車庫から檢束された十七名の家族達は犧牲者家族會を作つて「夫や息子をすぐ釋放せよ」と要求して鬪ひ、結束を堅めてゐるが、去る二十×日十數名のおかみさん達は家族懇談會を開いた。席上で同志岩田が虐殺された眞相を聞いて非常に怒り、四日の勞農葬には子供達まで連れて參加する事を決議した。

## 天皇警察は姉妹
## を不具にした！

（通信員）此の夏、職場から引張られた千住製鐵所の十數名の姉妹は長い拘留の末やつと先日釋放された。どうだらう、一人の姉妹は片手を肘から折られて來た。是じ人[illegible]保護と稱する天皇の警察はその上治療どころか度々の要求に仕方なく形ばかり診察させて「何でもない」と放つておいたから出た時はもう手後れで一生取返しの付かぬ不具になつてしまつたのだ。強い職爭遂行の爲に天皇は慘虐な白テロでどんな反抗も押しつぶさうとしてゐる。歸つて來た姉妹達はその上香聽なしにクビにされてゐるから愈々憤慨し早速打ちよつて懇談會を持ち、そこで「是こそ戰爭の爲に酷くなつた天皇制テロルの[illegible]同志岩田がこの爲に虐殺された。四日の勞農葬に、是非參加して大衆的に抗議しようじやないか」とアヂプロされ、先づ職場の姉妹達にも働らきかける方針で活動が進められる事になつた。[illegible]問題は×木×工場、月×××布○モス等々の同產業の各工場で夫々の日常要求獲得鬪爭と結びつけて公然と傳へられ、同時に同志岩田の勞農葬參加にまで發展してゐる。

## 工場に農村に躍進する
## 無罪要求の署名運動

七月五日天皇制裁判が三・一五、四一六の我同志に死刑無期一千年の重懲役を求刑して以來、無罪要求の鬪爭は益々廣汎な大衆を包擁して工場職場、農村長屋全國に亘つて強力に進展しつゝある。この中にあつて無罪要求の會（解放運動犠牲者無罪要求無產團體協議會は）精力的に活動を續け、公然と大衆的に即時釋放の署名を集めてゐるが署名者は今日までに判明したものでも次の如く多數に上つてゐる。

全協日本出版東京支部中部地區三二名、勞働クラブ排華同盟四一名、ポエウ（プロエス同盟）八八名、岡山京支部六九名、同新潟支部二四名、全農全會岡山縣聯備水地區一七名、同財田支部七二名、同備岡支部一三名、同備前地區（兒島）三〇名、同備前地區作備、岡山）七九名、全國借家人組合靜岡支部一六六名、靜岡地方救援會四三名。

## 同志岩田の復讐を誓ひ
## 赤旗大衆化の爲に鬪はう！

天皇資本家地主の權力は、さきに勞働者農民大衆の解放のために鬪つた同志渡政をはじめ、幾多の前衛を虐殺し更に同志佐野、三田村以下百八十一名の同志に無期及び通計七百七十七年の極刑を課し、今またその同じ手を以て、米と土地と自由の人民革命のために先頭に立つて鬪つた日本プロレタリアートの輝ける指導者、日本共產黨中央委員同志岩田義道を虐殺した。

勞働者階級の前衛たる共產黨に加へられる彈壓は、とりもなほさず、人民大衆に對する攻擊である。同志岩田義道の虐殺に對する復讐は、彼の遺して行つた鋼鐵の意志をつぎ、日本共產黨のボルシェヴイキ化の爲に、不斷に增大する大衆の革命的昂揚を革命の爲に準備し、組織する爲に獻身の努力を傾注することによつて始めて果される。

黨ボルシェヴイキ化の爲の最も重要な槓杆の一つは、中央機關紙「赤旗」の大衆化である。

赤旗印刷局の部署にある我々は、比類なき天皇制テロルの追求のなかで、幾度もの印刷所の破壞、同志の犧牲を乘り越え、全國の工場農村兵營に黨の指導を傳へるための役割の一環を擔任し遂行し、三日刊、日刊實現のために鬪爭して來た。此處に、更に同志岩田義道の復讐を誓ひ、ボルシェヴイキ的規律のもとに一層の決死的努力に依つて諸君の期待に添はうとするものだ。

然し乍ら、このことは、全國の同志諸君並びに赤旗讀者勞働者農民大衆諸君の積極的支持なくしては、不可能である。而して、その支持も亦、「どうして印刷するのだらう」「よく出るもんだ」といふような噂話では何にもならぬ。

赤旗を全國の企業、農村、兵營、軍艦に持込み、赤旗を凡ての勞働者農民兵士勤勞大衆の唯一の組織者、指導者たらしめること。赤旗印刷局の政治的組織的重要性に就いて職場で田畦で、兵營軍艦の中で話し合ひ、實踐的理解を深めること。赤旗三日刊、日刊實現、印刷所建設基金カンパニヤ等々に依る具體的實踐的支持こそが必要なのだ。

最後の勝利こそはプロレタリアートのものである。我々もやる。諸君も赤旗諸君の部署でガン張つてくれ。

同志岩田義道の虐殺絕對反對！
同志岩田義道の大衆的勞農葬萬才！
階級的犯人を即時釋放せよ！
米と土地と自由のための人民革命萬才！
日本共產黨のボルシエヴイキ化萬才！
赤旗大衆化、三日刊、日刊を實現せよ！

十一月二十七日

赤旗印刷局

## 十二月十一日

### 廣東蜂起五週年紀念日

# 中國の分割に抗して闘へ

## 中國の完全なる獨立とソヴエート同盟の擁護のために！

五年前の一九二七年十二月十一日中國、廣東の英雄的勞働者は帝國主義と國民黨の支配に抗して蜂起し、植民地最初のソヴエートの赤旗を掲げた。

一九二五――二七年の中國革命の波が退かうとする時に樹立されたこの廣東コンミユンは、革命の一般的退潮と共に叛亂の組織に現れた幾多の誤謬に禍され、わづかに三日間權力を維持したのみで。國民黨軍閥と帝國主義強盗共の攻撃のため倒されただが廣東コンミユンが掲げたソヴエートの旗はその後の中國革命の旗印として今や中國八千萬人の人口を含む地に翻つて居り、益々廣汎な全世界植民地民族の被壓迫大衆の目印となつてゐる。

今や中國革命の發展に脅かされた帝國主義強盗共は、中國革命の絞殺によつて中國を分割し彼らの支配を更に強めようと努力してゐる。滿洲上海で開始された日本帝國主義の侵略は國際帝國主義の中國分割の新たな一歩であつた。

滿洲には日本帝國主義の傀儡「滿洲國」が樹立された。中國の國際管理を提唱したリツトン報告「審議」の聯盟總會は、平和的欺瞞のかけで、中國革命の絞殺と分割を議しその先頭には又も日本帝國主義が立つてゐるのだ。

中國革命を恐れる強盗共はこの革命の最も力強い後援者たるソヴエート同盟に對して鋭い攻撃の鋒を向けつゝあるソ同盟こそは中國の帝國主義強盗による分割の最大の敵だ強盗共は日本の滿洲占領がソ同盟に向けられて行けば、行くだけ、これを聲援してゐる日本帝國主義はそれ故に北滿の軍事行動を不斷にソ同盟へと向けつゝある。

同志諸君！廣東蜂起五週年紀念日を中國分割反對、日本の滿洲侵略反對、傀儡滿洲國打倒、中國の完全なる獨立のため、朝鮮臺灣の完全なる獨立のため、ソ同盟擁護のために鬪争せよ！

この日は又國際赤色救援會が植民地被壓迫民族への帝國主義的テロルに對する鬪争のために設定した第二モツプルデーでもある。共産黨員に對する死刑重刑反對、その即時釋放のため、特に朝鮮臺灣の革命家及び共産黨員に對する天皇の抑壓に對して闘ふ事はこの日の鬪争に於ける諸君の任務である。

### 分割に抗し、立て！

## 民族革命戰争へ

### 中華ソヴエート臨時中央政府の檄

去る十月六日中華ソヴエート臨時中央政府は、議長毛澤東、副議長項英及び張國濤の名でリツトン報告に對し、次の樣な檄を發した。

「リツトン報告書は世界帝國主義が大衆を奴隷化する契約である。政府はすべての大衆にソヴエートの旗の下に斷乎として立てと呼びかける！

武裝せよ！報告書を寸斷せよ！ソヴエート中央政府の下に民族革命戰争を以て、世界帝國主義の中國分割の企圖に對して闘へ！日本及びその他の列強を中國から驅逐せよ！中國の解放と獨立とのために！ ソヴエート同盟武裝擁護のために！ 勞農赤軍は民族革命の武裝勢力である！」

## 又も增派！

### 戰時編成の第六師團

### 明春滿洲へ

天皇政府は滿蒙侵略對ソ干涉軍として明春又も熊本第六師團を增派する事になつた。その口實は滿洲駐剳の仙臺第二師團が明春で期限が切れるからそれと交替するといふのだが、實際には兵士の革命化を恐れて、第二師團を引揚げさせ、その代りに戰時編成として人員をふやした熊本師團に新兵器を多數持たせて派遣するのだ。熊本師團は差當り昭和十年まで滿蒙侵略に從事する事となつてゐる。兵士間の活動を強め輸送を止めろ。

### 全滿に飜る

### 廣東蜂起の赤旗

## 中國共産黨

### 「對滿新活動方針を決定」

中國共産黨は最近特別委員會を開いて從來影響の薄弱であつた全滿洲に全面的鬪争を展開するための活動方針を決定した。その主要點は、

（一）赤軍士官によつて各地に蜂起せる農民パルチザン軍に嚴格な軍事的訓練を施し南方に於ける赤軍の戰術を取り入れてソヴエートを建設すること。

（二）中國人及び朝鮮人の十五名以上居住する常住地帶には必ず勞働者農民の武裝隊を組織し、反國民政府反帝國主義の鬪争を組織的に激發せしめること。

（三）十七歳以上二十四歳以下の青年を悉く共産青年同盟員に獲得し、軍事的訓練を與へて赤軍の豫備隊を編成すること。

（四）帝國主義の前衛機關の役割を務める凡ての民會地方官憲、自衛團、保安隊等を完全に擊滅して反帝國主義鬪争を強化すること。

等である。

中國共産黨はハルピンに滿洲局を設置して先づ新京及び洮南一帶に主力を集中し、日本軍の嚴重な警備と彈壓を物ともせず全滿洲に大ソヴエートの建設を期して鬪争を開始した。

### 聯盟猿芝居

## 英は日本の侵略支持

### 中國革命とソ同盟に對する恐怖から

ブル通信の報道では英帝國主義が日本の侵略を支持する事はもう確定的だ。なぜなら――

一、若し中國に於ける日本の立場を無視すれば、中國革命の發展による第二の被害者は英帝國主義である。

二、中國革命とソ同盟の發展はたゞさへ民族革命に立ちつゝある印度を更に叛起させるだらう。

そのために中國革命絞殺と對ソ干涉を先頭に立つて行つてゐる日本帝國主義と結んだ方が有利だといふのだ。

### 松岡チエツコ代表ベネシユと打合す

去る廿六日松岡はチエツコ代表ベネシユと會見したが、席上ベネシユは松岡に對し、チエツコその他の小國の代表は自國の勤勞大衆が大國によつて抑壓されるのに激昂してゐるため、日本の中國侵略に反對する態度をとり、辛く當らざるを得ぬが本來チエツコスロヴアキアはフランス帝國主義の手下として日本の行動を支持してゐるのだから、誤解ない樣とのべ松岡も「我國の誠意は諒解した」と許りに公開會議の演說內容等を打合せ、更に軍需品供給に關する協定を行つた。チエツコスロヴアキアの最大軍需品會社スコダは、九・一八事件以後日本の注文のために活動してゐたのだ。

### 排日取締りに

### 佛領事加擔

再び激化した上海の反帝運動に狼狽した日本帝國主義は上海總領事石射に命じて各列強領事に共同彈壓を依賴してゐたが、廿九日フランス總領事は佛租界の反日運動はフランスが責任を以て取締ると。

## 中國赤軍の精鋭

## 廿五萬、第二次進擊に進む

### 發展する中華ソヴエート運動

昨年十一月七日の中華ソヴエート臨時中央政府創立以來中國赤軍は素晴らしく發展し現在では六軍團廿五萬の兵力からなる正規の赤軍の外、獨立師その他の補助軍を合して三十萬に達し、帝國主義者から飛行機その他の兵器の供給をうけてゐる國民黨軍三十萬を敵として勝利ある戰ひを行つて來たが、十月以來、各ソヴエート區の連絡、大都市及び港灣の占領を目標とし福建、廣東、武漢の三方面を目指第二次の全面的進擊を開始した。方志敏軍は九月から福建に入り、浦城、崇安を占領、賀龍、段德昌軍は洪湖を國民黨軍から奪回、鄧振勛軍は麻城を撤出、倉子埠を占領して漢口に迫り、朱德軍は福建北部に入つて延平に前進中、彭德懐軍はこれに呼應して既に光澤邵武を占領、同じく延平に向ひ、更に首都福州を陷し入れようとしてゐる。そのために劉和鼎の第五十六師は十一月末頃福州へ退却した。

## 四川軍兵士

## 交驩

### 赤軍賀龍軍團へ合流

四川省綿竹地方で交戰中の軍閥劉湘、劉文輝の兩軍の兵士は十一月上旬、蜂起して交驩し、一部は湖北省西部から四川へ進出した中國赤軍賀龍指揮下の軍團へ合流した革命的兵變は瀘州にも起つてゐる。

### 重慶ゼネスト

重慶では十一月上旬赤軍の進出に應じて、電氣勞働者がゼネストを決行し、全市は暗黒となつた。ストライキは全市勞働者のゼネストに發展せんとしてゐる。

### 議會へ！

### 天皇政府の戰争政策に反對せよ！

## 大衆的收奪による

## 戰争準備豫算

二十二億三千八百萬圓の豫算に對する經常歳入豫算は僅かに十二億八千八百萬圓に過ぎない。本年度豫算に比して約三億の膨脹にも拘ずタツタ六百萬圓の增收見積りである。その內譯は租稅六九一・八一五〇〇〇圓印紙收入六七・三〇七〇〇〇圓官業及官有財產收入四五七・五三〇〇〇〇圓である。

我々は直接的收奪による歳入をこれ以上細別する必要がない何故ならば、十二億八千八百萬圓の歳入は現在七十億近くある（こゝ一兩年の中には恐らく百億に達するであらう）國債の利子と八億餘の來年度の軍事豫算にすら充當することが出來ないのである。而も來年度分九億の公債は一體誰が負擔するのか、それこそソツクリ勞働者農民勤勞大衆が賃銀を引下げられ、時間を延長され、小作米を強奪され、稅金を借金を、そうして家賃は高くなり、果知れぬ物價騰貴の中に冬が來ても着物一枚作れず、妻子と親兄妹を飢餓と窮乏のどん底に泣せてインフレーションの犧牲とならなければならないのだ。

### 戰争政府の失業對策

## 欺瞞的救濟も斷念

### 「失業對策」委員開かる

十四日、內務省失業對策委員會の特別委員會が開催された。これは社大黨安部磯雄を委員長とし資本家代表池田、木村、藤原、協調會の吉田等を委員として更に內務省官吏を加へた、天皇制官僚、資本代表、社會フアシストの共同會議だ。席上社會局長官丹羽は「失業保險は別に準備してゐない」と述べ、欺瞞的失業保險すら作らうと思つてゐないことを明かにして賞讃を受けた工業クラブの藤原銀次郎は「積極的な失業救濟より消極的な失業防止が問題である。」と揚じろ失業「救濟」の打切りを提議し、之れ又他委員の賛同を得た。かくして會議は別項の如き社會局案を今後愼重に審議することに決定しただけで終つた。

### 租稅物納による強奪

### 戸數割、諸稅の強制賦課

加之、內務省法令審査會は地方局立案の物納制度に依つて農民及び人民大衆から非常時暫定政策の名目で租稅滯納者を物納で情容赦もなく強奪しやうとしてゐる。

更にあくことを知らぬ天皇の政府は衆議院の豫算のみならず、現在編成されつゝある地方府縣會の戰争準備の赤字財政（豫算）をして大衆から最後の一滴まで絞り取らうとしてゐる。勞農勤勞大衆への軍事的課稅の爲に戸數割、附加稅、家屋稅、雜稅等が二割から三割の高率賦課が計畫され遂行されてゐる。

## 戰争政策の協力者

### 社大黨の豫算評

十一月二十日付の社會大衆新聞は「インフレ豫算かインチキ豫算か」の見出しの下に明年度豫算を批判してゐる。かうした見出しにも窺はれる通りこの批判は問題の中心をボヤカす。

この批判は結論として軍事費の削減、公債主義の不當と「或程度の增稅」等を舉げてゐるが、前者については「國民大衆が巷に餓えたる時ひとり陸海軍費のみかく膨大化するのが果して合理的であらうか」と極めて叮重に觸れるのみである。問題は單に巨額の陸海軍省費のみならず豫算全體が戰争政策に從つて編成されてゐる點にあるのだ。公債政策に關しても唯「無軌道なインフレ」に對して「警告」してゐるに過ぎぬ。戰争と豫算一定の社會政策的考慮のない戰時經濟政策と全人民的收奪、これが問題なのだ。そして彼らの批判には戰争といふ文字を發見出來ない。これは社會フアシストが饑餓と虐殺の戰争を支持しその爲めの豫算成立に協力してゐる證據だ。

### 贅澤品の關稅廢止

關稅法改正案が議會へ提出されやうとしてゐる。その中では從來贅澤品として相當高度の課稅を受けてゐた贅澤關稅の廢止が含まれてゐる。未曾有の破產的豫算とインフレーシヨンで大衆の日常生活を犧牲にしつゝある一方、金持のためには贅澤品の輸入稅まで撤廢しやうといふのだ。

### 俺達のカレンダー（十二月）

一日　農民勞働黨結成、即日解散を命ぜらる（一九二五年）議會解散請願デー全國に闘はる（二六）
四日　同志岩田の勞農葬
我黨五色再建大會（二六）
十一日　廣東蜂起（二七）
第二回　モツプル・デー
十五日　宮崎市に女子師範移轉問題を機に暴動起る。（一八）
廿二日　新黨準備會結黨大會（二八）
廿四日
第六十四天皇議會召集

---

# 飯と職をよこせ！

## 戰争のための

## 飢えと寒さと失業に反對し

### 紹介所、長屋に失業者、おかみさん家族の

## 「職と米」よこせ鬪争を再建せよ！

寒さは迫り、物價は一日一日と、天皇制資本家地主政府の爲につり上げられて行く。寒くても着る物はない。焚くものもない。米は上つて買ふ事もできない。飢えは迫つてゐる。失業者はふえる一方だ。政府は平然として二十二億の戰争のための豫算を作り、その中から失業者を救ふと稱した土木匡救事業費を削除した。失業者の飯、着物、住居、焚物、職それはみんな戰争費のために奪はれたのだ。

來月、天皇の名で開かれる議會は、失業者家族から生きる爲の一切のものを奪つて戰争に使ふ爲に開かれるのだ。だからこそ政府は、凡ゆる民衆の窮乏反對の鬪争に血迷つた彈壓を加へてゐる。米よこせ鬪争に對しては一長屋全部を總ざらひに檢束し一家の柱を豚箱に入れて益々我々を食べなくした。米は、米よこせ鬪争の夏以來もつともつと上つてゐる。

米よこせと職をよこせの鬪争を紹介所及び長屋を基礎にして全都市全國に組織しなければならぬ。

既に東京城北地區では「米よこせ會」再建懇談會をおかみさんをも含めて作つてゐる。長屋のうちに、凡ゆる機會を捉えて米よこせと職よこせの懇談會、相談會、井戸端會議を開いて宣傳煽動を遂行せよ！

紹介所中心に失業者登錄者會を開き、戰争と窮乏と失業の議會に反對し、政府資本家全額負擔の失業者手當法制定の大衆的要求の鬪争を起せ！

凡ゆる失業者家族、長屋全住民の初歩的要求を宣傳煽動して、職と飯とを奪ふ戰争議會へ向つて大衆鬪争を起せ！

失業と餓死と凍死と戰争の天皇政府打倒の飯と職をよこせの大衆鬪争を工場長屋紹介所に組織せよ！

## 年末鬪争を目前に

## 「米ヨコセ會」再建懇談會

## おかみさんも抗議を決議

（通信員）失業者勞働者無產市民の先頭に起つて大衆行動を組織した城北の米ヨコセ會は打ち續く天皇制の系統的彈壓のため最近は活動が少くなつてゐるが、失業救濟費を軍事豫算へ繰入れた天皇の議會に對する鬪争、年末鬪争等を目前に控へ、あくまで彈壓に抗して再建しやうと城北の戰闘的失業者大衆は長屋のおかみさんも含めて再建懇談會を持つた。その席で同志岩田に對する虐殺への抗議が大衆的に決議された。（詳細後報）

### 戰争景氣は何處吹く風

## 東京府下の新失業者

## 一ヶ月に約二千人

東京府下本年九月中の五十人以上使用工場被解雇者數は千九百七十人、その中就職者及び轉職の見込みある者三百九十八人で僅か二〇・二%前月の就職率二八、六%に比すると格段の減少である。殘る千五百七十二人は又々新失業軍に追ひやられたのだ。軍需品製造で失業者が失なる勢などゝいふ大宣傳の實際はかうしてドシ／＼失業者を生んでゐるのである。

### ダラ幹を叩き出せ！

### 十七名の兄弟を賣つた

## 幹部へ反對

### 芝浦工場從業員起たん

（通信員）市電芝浦工場では幹部館田等が組合費を收めぬ者、鬪争基金を出さぬ者など常に從業員の先頭に起つて幹部反對の鬪争をやつて來た戰闘的兄弟及び氣に喰はぬ者十七名を解雇してくれと電氣局へ通知した事が從業員に暴露し、激昂せる全從業員は職場で大衆的に「俺達は解雇と闘ふために組合に加入してるのだ。首を賣り渡すやうな組合には用はない。絶對に解雇者を出さぬと言明しなければ皆組合費も基金も取り返して脫退する」と要求、幹部は「從業員はナマイタの上の鯉と同じで必ず首になるのだが、組合を脫退されては事だから」と澁々口先だけで約束した。そこへ今度の解雇だ！芝浦全從業員は幹部の裏切を餘す處なく知り、下からの組織を固めてストライキへ起たふとしてゐる。

從業員自身の戰闘的な下から闘争委員會をつくれ！

職場大會を開いて獨自にストを宣言せよ！

### 北町三ノ輪車庫

### 警視廳へ

### 犧牲者釋放要求

（通信員）去る廿日青山北町三ノ輪車庫全從業員は市電犧牲者の即時釋放要求書を作り全員署名して警視廳へ提出した。

### 飽迄ストライキへ！

## 幹部反對の大衆行動で

## 廣尾從業員ストを決議

### 早くも戰闘的兄弟へ彈壓

（通信員）廿六日百三十七名中廣尾十五名所屬が發表されたその夜、東交廣尾支部の會合で幹部はストの即時決行に反對したが戰闘的兄弟はあくまでストの宣言を主張した。

五組の從業員は支部へ押しかけ大衆行動を以つてストライキ決行を要求し、戰闘的な支部役員の主張と共に幹部の裏切的日和見主義を威壓してストライキ決行を決議させた

警視廳は早くもその翌朝戰闘的兄弟七名を檢擧し、全市電のストの先頭に起たうとしてゐる廣尾車庫從業員に對し系統的な彈壓を開始してゐる。

暴壓に抗して即時ストライキを決行せよ！

ストライキを以て犧牲者の即時釋放を要求せよ！

### 青山車庫從業員

### 共同懇談會で

### スト決議

（通信員）解雇發表の直後青山北町南町兩車庫從業員は共同懇談會を開き、これを共同鬪争委員會としてストライキへ蹶起する事を決議した。

### 赤坂前職者

### スト決議

### クラブ懇談會で

（通信員）赤坂の兄弟は戰闘的前職者中心のクラブ懇談會で今度こそストライキで鬪ふのだと決議した。

## 國社派裏切策動

### ダラ幹反對を利用

各車庫に東交ダラ幹に對する反抗が急速に昂まつて來たのを利用してフアシスト、國社、新國同は從業員の分裂を策動してゐる。

最も戰闘的な廣尾、青山北町には國社派は全力を集中し豚箱から出て來た兄弟や他の從業員の家庭を片端から訪問し「東交、全協に贊成すれば又豚箱だ、東交のダラ幹共は事々に君達を裏切つてゐる。是等を頼りにしてゐては勝利出來ないんだから國社に入つて闘はうじやないか」と言ひ廻り、東交革新會とか刷新會とかインチキな會を作つて東交ダラ幹反對の從業員を引き入れようと狂奔してゐる。

全從業員は下からのスト準備を何一つせずドスを振廻して戰闘的な兄弟を脅し、官憲や消防組や青年團とグルになつてスキヤツプ團を作り事々に諸君の利益を踏みにじつてゐる國社派、新國同派をば東交ダラ幹同樣、職場からオツ放り出さねばならぬ。

### 北町東交ダラ幹

## 官憲に密告

### 從業員大會をつぶす

青山北町車庫の從業員達は東交のダラ幹が又々百卅七人の首切りにストをやらうともせず、警視廳を仲裁人として秘密交渉で承認解決しようとしてゐるのをハツキリ知り、「ダラ幹に任せてゐては今後どれ丈首が飛ぶか知れぬ」と廿八日從業員大會を開いてストに入らんと準備してゐた。處が之をカギつけた支部ダラ幹は早速警察へ密告し間もなく多數の官憲スパイが馳けつけて車庫に亂入「職場大會を開くなら總檢するぞ」と怒鳴りつけ脅した。支部ダラ幹は是に和して「闘争は今ばかりではない。總檢されたら何も出來なくなるから大會を止めろ／＼」と云つて遂にお流れにさせた。官憲と協力して從業員を押へつけてゐる事實を又々目の前で見せつけられた全從業員は非常に怒り「この奴等おつほり出さぬ限り俺達は勝てないんだ」と反ダラ鬪争に起つてゐる。

### ストはこれから

### 市役所で基金募集

（通信員）市役所の兄弟達はずつと前から市電の兄弟へスト基金やメツセーヂを送つて激勵してゐたが、更に「ストはこれからだ」と他の兄弟に檄して基金募集運動を活潑に續けてゐる。

### 「電車がやらなくとも」

# 俺達はやる

### 市電電燈の從業員大會

（通信員）市電××課××營業所の技工指定共同の全從業員大會は去る二十七日開かれ「ダラ幹に交渉をまかしてゐたから、又百三十七人も首切られたのだ。俺達は電車部の兄弟がスト起つたらすぐ起つといふ樣に考へてゐたのは全然間違つてゐる。俺達が眞先に火蓋を切らう」といふ事が決議され、新に各自の活動部署をハツキリ決めスト準備をすゝめてゐる。

### 黨と全協の文書は

## 「一部も敵に渡さぬ」

### 從業員大會で決議

（通信員）從業員の先頭に起つてストを準備したといふ理由だけで檢擧され十數日豚箱で拷問された××××××の×君は元氣で出て來たので同君の釋放を要求し、活潑に救援活動をやつてゐた全從業員は非常に喜び同日早速職場大會を開いてよく頑張つた同君を慰勞し、感謝して次の事を決議した。

一、同君の出勤停止、首切絶對反對！

一、共産黨や全協等の秘密文書を貰つたら讀んで直ぐ燒き捨て、一枚も官憲に渡さぬようにする事。等々。

かくて××の兄弟達は全員で吾黨や全協を狂暴な天皇制テロルから守らうと堅く決意してゐる。

## 軍需品製造と輸送の通信

### 神戸製鋼――

## 陸海軍省の注文に

### 晝食拔き徹夜作業

（通信員）目下、陸軍省から

照準器（野砲）　一〇〇
投下爆彈　一五〇
彈丸　三〇〇〇

の注文と、海軍省の

水雷發射管　五門

の納入期切迫の爲、晝食拔きの徹夜作業だ。兄弟はまるで窮つた鼠樣な目をして酷使されてゐる。而かも他工場とは比較にならぬ安い賃銀なので他へ移る者が出て來た位だ。會社は之をみて「他工場へ移つたらそこへ交渉してすぐクビにするぞ」と脅してゐる

### 撫順オイルシエル工場

### 外國品の半額のガソリン生產

滿鐵の撫順オイルシエール工場では戰闘機、軍用自働車等に使用するガソリンを作る方法を盛に研究してゐたが、今度外國品は一罐四圓八十錢するのに目茶々々に安い賃銀だから約半額の二圓四十三錢で出來るガソリンを大量的に製造し初めた。

### 川崎製板工場

## 鐵條網製造に

## 臨時工で晝夜兼行

（通信員）今、鐵條網を晝夜兼行で臨時工を雇入れ製造してゐる。今でも工場內は百二十度と下つた事がない。一足入つた丈でも熱氣がムツとしてヒツクリ返り相だ。この中で十時間の過激勞働、而かも仕事最中は一言の話しも禁止、徹夜の時など一寸居眠りでもしようものなら其の場でグビだ。そしてヤレ規定の尺が足りない、重量が足りないとか色々難癖をつけては賃銀から差引かれる。その揚句、病氣にでもなつたら最後「三日以上休社したる者は」馘だ。こんなヒドイ工場で五年は愚か三年も働けるものかと皆云つてゐる。

此の夏、ロール場の兄弟が仕事の最中喀血してブツ倒れたが會社の醫者がやつて來たのは三十分もしてからの事でもう息を引取つてしまつた後だつた。

### 日本造船聯合等の

## 軍需品獻納運動

### をぶち壞せ！

浦賀ドツク從業員組合工愛會の幹部は戰闘機タンク等の重要軍需品獻納を計劃し、廿八日大會を開いて一切のプランを決定した。日本造船勞働總聯盟の石川島の二千名、建鐵の三百名、立川飛行場の六千名、日本石油三千名、重金屬一萬六千名、大阪住友六千名、八幡製鐵二萬四千名、造船聯合四千名等々、全國の同系勞働組合員約六萬人に強制的勞働をさせてソ同盟攻擊戰争の爲の奉仕獻納運動を起さうと云ふのだ。

## 「金のない村」から「米のない村」へ

# 農村に於ける革命的危機の切迫に　ブル共早くも政府米の拂下げを陳情

## 小作料減免借金支拂延期、納稅猶豫等の闘爭を通じ來春の全國的な大衆的飯米闘爭を準備せよ！

長野縣伊那地方は春蠶の安價、夏秋蠶の「逆算」の上稻の穗首イモチ病による大減收のため「金のない町村」は更に「米のない町村」になつてしまひ、伊那里や箕輪村は三四ヶ月、三義、南向村は六ヶ月、小野、川島、長藤、藤澤村は七八ヶ月分の糧食しかなく郡農會の役員は「人心極度に惡化し、重大なる危機を孕む」と報告してゐる。伊那里村では既に來春三月頃の政府米拂下の陳情運動を開始し、農民達の飯米闘爭への蹶起を今から抑壓せんと狂奔してゐる。又凶作の上に水害に襲れた北海道では既報のやうに內務部長藤岡をして「來年二三月頃には或る種の危機狀態が現出するだらう」といはせてゐる。

同志諸君！　この長野、北海道の狀態は多少の程度の差こそあれ全國的な狀態である。戰爭のための稅金借金の取立にあひ、八九月頃から飯米を賣り、南出さへ賣つて、更にまた一俵二俵の米を借りて食べてゐた農民は、收穫の秋になつても小作料はドシドシ搾られるし飯米さへ僅かしか殘らぬ。それなのに天皇政府は稅金の代りにこの僅かな飯米をどし〳〵とつてゐるのだ。來春二三月頃には多くの農民は全く食べるものを失ふだらう。大衆の動搖、反抗の增大、革命化は當然にやつてくる。

早くもこの事を豫想した天皇政府は一つは戰鬪準備のために、又他の一つにはかゝる際に即ち農民が飯米に窮した際に天皇の恩を着せた政府米を拂下げてその反抗や闘爭を抑壓し、兩々相俟つて革命的危機から脫出するために、米の政府への集中、專賣を計畫してゐる。そして彼等は役場、農會、產業組合、農家小組合及びファシスト、社會ファシスト共等、奴等の一切の機構を總動員して、例へば長野のやうに拂下米の陳情に着手し農民大衆をギマンしてゐるのだ。

同志諸君！　我々は戰爭遂行のために必要な一切の準備を整へるために天皇政府とその手先共がやつてゐるかゝる策動を直ちに取上げ、凡ゆる機會を利用し集會を開いてバクロせねばならぬ。そして現在闘つてゐる小作料減免借金稅金等の闘爭を一層大衆的基礎の上に激發し、飯米の獲得徵收に對して大衆的に闘ひかくしてこの凡ての闘爭力を來春早くも激發されるであらう飯米獲得のための闘爭に引つがねばならぬ。

## 拂下米獲得同盟　六市代表者會議に彈壓

飢餓と彈壓の北海道に政府拂下米獲得同盟が札幌消費組合の提唱によつて持たれ、全道の統一的闘爭激發のため六市代表者會議が札幌市博品館ホールで十一月六日午後六時半開かれたが、大衆的闘爭の激發を恐れた官憲は要求項目の朗讀を禁止彈壓した憤激した大衆は官憲と猛烈に渡り合ひ五名が檢束された。

## 「來春の拂下米代金の納入期にあわてるな」

### 秋田縣當局、饑餓農民に對し米代金の徵收に狂奔

秋田縣は去年の凶作で一七七町村十六萬俵の政府拂下米の融通をうけ、その中八〇町村の農民は五萬俵三四萬圓の拂下米を明年二月から七月迄の間に代金を辨濟するといふ條件で借りて命をつないできたが、その米も全部食ひつくした。本年も亦凶作でひどい減收である。北秋田郡米代沿岸の坊澤、町平村を始め廿三ヶ町村の旱害被害は七百八十町步に上り、地租免除額でも附加稅を加へ一萬圓を超してゐる。それなのに當局は農民の飢餓と減收は見向きもせず「拂下米の代金納入期（明年二月から七月）になつて狼狽するな」と飯米にも足らぬ收穫米を强奪しやうとしてゐる。

## 四合を三合に減らし私腹を肥やす

空知支廳管內の水害罹災者は農民の闘爭を抑壓せんとの北海道廳の救濟策一人一日四合四十日分の代金延納米の配給でダマされてゐたが、彼等は「遲延した場合を考慮して」とぬかして一日三合しか配給せず、しかも四十日の配給をうけたものは一人も居ないので、農民救濟を種に腹を肥やす地主富農の官憲共に對する不平が昂まり、猛然大衆的運動に發展せんとしてゐる。

## 青年と婦人からも委員を選び爭議團を結成

秋田縣仙北郡畑屋村全農組合員武藤岩吉同重藏同與太郎の三君を二年間の小作料滯納の理由で去る九月中旬地主大久保（五百俵）高橋（二千俵、畑屋部落の大部分は彼の小作人）は六郷署官憲の擁護の下に二町步の立毛差押にやつて來た。六郷地區の立毛見動員中の組合員卅名は憤激して執達吏に迫つたが、差押は執行され、管理權だけは守つた所九月下旬地主高橋が又もや差押をやるとの事に組合員五十名は四町の稻を刈取り公匿したが五六日後執達吏共は突然襲來して公匿した稻を差押へた。執達吏の暴虐な差押に憤つた百姓達は斷乎として闘爭を開始す可く直ちに差押の不當を未組織にアヂプロし爭議團を結成、親父、青年、婦人から闘爭委員を選出し、爭議團大會を開催し、裁判所地主に差押解除を要求、差押稻は反八十束（百六十束收穫）に減らさせた。差押前から地主に買收されて組織の破壞に策動し組合を脫退させるから自分だけ有利に解決してくれと村長に賴んだ武藤與太郎を爭議團大會で除名し、ニュースを秋田全縣に配布し、ピオニールの歌を子供達に配布して元氣に闘つてゐる。

## 未組織の切崩して闘爭を壓殺せんと地主共策動

長野縣上伊那郡中箕輪村の全農組合員達は未組織農民達と團結して百卅人の小作人組合を作り、田年貢三割減免畑年貢二割減免凶作全免の要求をたゝきつけたら、地主共は未組織農民達の切崩しを策し「まけるから個人的に來てくれ」といつたので、闘爭經驗の少い農民達は總會で個人的交渉を決議してしまつた。然し戰鬪的農民達は地主の切崩しにのるな！　大衆行動のみが我々の勝利を保證する！　とモリ〳〵活動してゐる。

## 地主と官憲の彈壓に不納同盟で闘ふ

地主の立毛差押や耕作を大衆行動で追拂つた長野縣埴科郡五加村川の農民十數名は業務妨害で起訴された。全農支部では地主官憲の彈壓を大衆の力で粉碎しろと數名の地主に對し小作料不納同盟を結成して闘つてゐる。

## 大衆的に立毛競賣を闘ふ

### 三原農業合資會社に對し

兵庫縣三原郡市村の全農組合員鳥川六外四名は作り來地主の三原農業合資會社に對し小作料減免を要求して頑强に闘つてきたが、地主は十一月十二日裁判所と協力して立毛競賣を敢行しやうとしたので小作人達は縣評の應援の下に頑張り小作人の手に落札した官憲は組合の指導者六名を檢束して闘爭の壓殺を企てたが小作人達は供託金を積み、團結を固め死を誓つて闘つてゐる。

## 內務省と地主に對し作離料をよこせ！

### 筑後川改修工事に土地を取上げられた三ケ村の農民大衆的に要求

福岡縣三井郡大成金島齊藤寺三村の小作人達は筑後川改修工事で耕作地を奪はれるので主管の內務省に對し作離料反當り三百圓を要求したところ、內務省は「田一反八百五十圓畑一反七百圓で買收したのだから作離料は入つてゐる地主から貰へ」といひ地主は「作離料三百圓拂つたら買收價格はあまりに安い」と拒絕したので十一月五日大城小學校で三村の農民大會を催し廣汎な大衆が闘爭に起ろ上つてゐる。

## 寄生虫に惱む兒童

## 寄生虫の絕滅は

### 勤勞大衆の寄生虫、天皇資本家地主を倒すより外にない！

石川縣河北郡平ア原小學校兒童五百五十名の糞便檢査が十月一日行はれたが、その結果によると蛔虫保卵者三五〇十二指腸五九、鞭虫三八一、東洋毛樣線虫二、條虫一その他五八で殆んど全部の兒童が寄生虫におかされてゐた。又富山縣衞生課の調査によれば東礪波郡種田山小學校は調査人員二四〇中有卵者二一三、西礪波郡大美山一五八中一一三、西大美校二二九中一五三、中新川郡中加積校二七九中二二八が實に六割四分から八割九分の驚く可き數字を示した。

凡てどこの小學校をとつて見でもこれ以上の驚く可き結果を示すだらう。この驚く可き寄生虫の存在はたゞでさへ缺乏してゐる滋養を吸ひ取り發育盛りの農村の兒童の成長を妨げ、萎びさせ、頭腦にまで影響して學校の成績を惡くしてゐるといふ恐る可き結果となつてゐる。

この寄生虫はどこからきてゐるのか？　それは粗末なものをしかも手數もかけず調理もせず生のまゝ食べたり、不潔な水をのみ、不衞生な住宅に住んでゐるところから來てゐる。即ちそれは天皇資本家地主共の慾あくなき搾取から來てゐるのだ。天皇やブル共の子供のやうに甘いものを食べ、暖い着物をき、キレイな淸潔な家に住んでゐるものには決してこの寄生虫はゐない。深刻な農業恐慌と强盜戰爭によつて一層ひどく搾られ米がなくなり、木の實、草の根と食物が益々粗末になつて行くにつれ、寄生虫及び病氣は益々增加してゐる。勤勞大衆の寄生虫である天皇資本家地主を倒すこと外に勤勞農民の兒童の寄生虫を絕滅する方法はない。調査の結果に驚いたブル共は石川縣のやうに海人草をのませ、父兄達に「寄生虫を驅除しろ」と命令してゐるが、勞働者農民の政府を作り、ソヴエート同盟のやうに一切の醫療設備が勞働者農民勤勞大衆のためになされてのみ一切の寄生虫は絕滅されるだらう。

## 救農土木事業の管理權獲得

### 秋田縣大湯町の闘爭

秋田縣鹿角郡大湯町では勞働者が中心となり救農土木の一切を勞働者農民の管理の下にやらせろ！　と署名運動を起し全縣的に中間搾取撤廢、工事監督會計は俺達が選んだ委員によつて實行させろ！　と要求して闘ひ勝利した。

## 戒嚴令下の大阪

## 「煙害補償要求」の農民委員會運動

### ——關係各會社の勞働者と提携して闘へ！

**大阪**市西淀川區姫島の農民は區內の伊藤硫曹工場の煙害のため作物の被害に苦しんでゐるが、工場附近の僅かな土地にしか補償金をよこさぬので、全農支部では十一月八日集會を開き自作農をも含めて「煙害補償要求同盟」を結成、區內耕地二十町步全部に煙害補償一萬數千圓を要求闘爭を開始した。

**十**數名の未組織も調印に參加し、大衆闘爭に發展せんとしてゐる。

**又**東成區の全農本田支部では中濱町の味の素工場の煙害のため本年度減收の補償を要求す可く、十一月十日小作農民を動員し「煙害補償支給嘆願農民委員會」を組織し十二日大衆的に陳情書を會社に提出した。大演習で警戒嚴重だから闘爭出來ぬなんていふ敗北主義を排擊して闘爭に起つた大衆の同志達はこれらの會社の勞働者と提携して會社と闘爭す可く猛烈に頑張つてゐる。

## 連載小說　大演習（完）

### 田村三郎

「でもありませうが、私達百姓はどの不作に稻や畑のものまで滅茶苦茶にされたで困つてしまひまさあ。閣下、俺ら畑の大根見なはれ、賣り物にならねです。」

金松はそういふとチラと大尉の顏を見た。大尉はむつかしい顏をして鬚をひねりながらきいてゐた。金松は何構ふものかと思つて言つてやつた。

「わし達あ、息子を滿洲に曝してますだが、稻や大根まで曝しものにするのだべすか？」

百姓達はこの金松の言葉を聞くとギクッとして大尉の顏色をうかがつた。本當のことを言つてるに違へねい。だが……。大尉は益々顏をしかめてやけ糞に鬚をひつぱつてゐる。

「そういふ言葉をきくとは心外ぢや。臣民として何んたる心掛けぢや。陛下と國家のために生命を捧げても吾々臣民には不平はないのぢや。それしきのことなんぢや。生命も財產もいはゞ陛下の借り物ぢや」

「閣下。餓へ死させるやうな國なら俺ら自分の國と思へねい！」

金松のゴウ然たる言葉に百姓達はひやりとした。と同時に「本當だ！」といふ氣持がダサリと來た。

「だまれ！　だまれ！　貴樣等は非國民だ。さがれ！　さがれ！」

大尉は眞赤になつて怒鳴つた。い鬚がピンと上にはねた。

「人の田畑荒して、それでえゝのか」

「默れ！　さがれ！　さがれ！」

大尉は猛然として立ち上つて叫んだ。百姓達はおそれをなして部屋から退き始めた。

金松は執拗に賠償を請求せうと思つたが、百姓達が皆退がつたので、自分もそゝ後からのこ〳〵歩いて行つた。何んて殘念な事だらう。

外に出てから百姓達は誰も一言もいはなかつた。然したゞでおつかへす事はひどい事だらうと思つた。多くは大尉もひどいが滅茶苦茶にした金松も短氣だと思つた。

「何もかもぶちこはして、俺らお前達にすまない」夜道を歩きながら金松は皆に言つた。「だがな、始めつから政府とか軍隊なんて俺ら達のことなんか考へてもゐねいだ。戰爭で殺されるのも百姓、踏みづけにされるのも百姓だ。それで百姓は默つてゐる。實次郎だ、今引つぱられてると近畿地方で演習やるのさ反對したな本當の百姓達の心だ百姓の叫びだ。踏みづけにされて俺ら口惜しいだ」

金松はそういつてフックリ言葉をつぐんだ。誰も何んともいはなかつた。然し彼等は一足歩くごとに金松の言つた言葉が心の中に滲み込んで行く氣がした。

「非國民もさい言つた。くそくらへだ。手前らにいつまでだまされてるもんか、畜生！」

金松は牛ば獨り言の如く牛ば皆にいふ如く言つた。皆は口に出してこそいはなかつたが、心の中では金松と一緒に「畜生」と叫んでゐた。彼等の心の中には戰爭と戰爭の準備である演習が自分達のためには少しも役に立つものではないこと、否却つてそのために踏みつけにされ、ひどい目に會ふのは百姓だけだといふ事が次第にハツキリして來た。大演習の後近畿地方の農民は戰爭反對の闘爭に起ち上らうと準備してゐる。（完）

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨中央機關紙
【紙代一部金三錢】

## 十二月二十六日

# 天皇制戰爭議會に反對せよ！

## 議會開院式を目ざして

# 大衆行動を起せ！

六十四議會は二十六日の天皇出席によつて行はれる開院式を以て始まらうとしてゐる。

議會は北滿に於ける軍事行動の擴大とソ同盟國境への集中、ソ同盟に對する干涉挑發の尖銳な發展の中に戰爭準備の決定的促進の爲の政策を正面に押し出し、「愛國的」戰時氣分の煽動の完成に向つて突進してゐる、「非常時」議會は、搾取と抑壓と粉碎の戰爭の爲の議會である。同時にこれらの戰爭政策の實現の爲に强行しようとしてゐる二十四億に上る豫算、インフレーション政策、產業統制租稅物納等々は未聞の收奪議會たることを示してゐる。

議會はまた天皇制權力の抑壓の强化の爲に、軍事的警察的機構の整備、治維法の虐殺的效果の强化、その他抑壓諸命令の改惡制定を行はうとしてゐる。

また、選擧公營案等に現はれてゐる如く、反動的天皇制權力の下に似而非「立憲」議會として人民の政治的權利を無視し、拒否して來た議會は今六十四議會に於て更に更にその反動的欺瞞性を强めようとしてゐる。天皇制議會はいま未聞の戰時議會としてその收奪と抑壓と欺瞞の全機能を銳く發展させてゐるのだ。

勞働者農民、全人民大衆は日毎夜毎に騰貴する物價におびやかされてゐる。

戰爭準備の爲に言語に絕する牛馬の酷使と高度の搾取が襲つてゐる。農民大衆の間には欺瞞的救濟事業が廣汎な反抗を呼び起してゐる。大衆生活に加はる抑壓は愈々强化し同志岩田の勞農葬に於て參謀本部の軍事小學的指導による市街戰的武力行動がテロル反對の大衆行動にたち向ひ一千人を逮捕したやうな事態が大衆の闘志を益々燃え上らせてゐる。

勞働者農民は知つてゐる。日淸、日露、世界戰爭は天皇資本家地主の豪勢な奢侈に比して一滴ほどの「景氣」と幾百萬の寡婦孤兒と殺戮され、片輪にされた夫伜とそして一層ひどい窮乏を齎らしただけであることを。今それが行はれてゐる。議會はそれを行はうとしてゐる。

**勞働者農民兵士諸君！　すべての人民大衆諸君！　青年婦人諸君！**

天皇の戰爭議會に反對せよ！

工場から部落から失業者居住から議會に向つて大衆的示威行進を決行せよ！

飢餓と抑壓の戰爭反對、戰爭の源泉天皇制打倒、米と土地と自由の爲の人民革命萬歲、日本共產黨を守れ！　を高く掲げて行進せよ！

## 戰爭へ！

# 天皇政府の收奪政策

## 物價暴騰して大衆の窮迫愈々激し

天皇政府の戰時經濟政策の進むにつれて物價は益々暴騰を續けてゐる。十二月一日現在の日用品小賣物價は一年前に比べて平均一割五分の騰貴である。中にも生活必需品に甚しく、米二割六分、麥粉六割、味噌四割、醬油一割八分、砂糖一割四分、澤庵一割四分、木綿五割七分、綿は四割高い（東京商工會議所調）。卸賣物價の如きは近々七ケ月間に二割二分上つて、昭和三年以來の最高である。（日銀調）。物價騰貴の際は先づ卸賣が小賣より先きに立つのが常だから今後小賣は更に騰貴を倍加しろゆくであらう。

インフレーションは外は爲替の慘落を招き內は物價の暴騰を齎してゐるが、更に兩者は交互に作用しつゝその傾向を深め合つてゐる。天皇政府は戰費を調達し、軍需品工場の活況を與へてその生產能力を維持擴大する爲めの戰時經濟政策としてインフレーションを强化してゐるのだ。それは人民の實質收入を一齊に切下げる全人民的收奪の政策であり、又かゝる犧牲によつて强行されるのである（東京市商工課は購買力が大正九年に比べて四割減退したと報じてゐる）。寒さに向ひ殊に年の暮を控へて民衆の生活は極度に悲慘なものとなつてゐる。

### 勞働者は？

十月の賃銀は東京商工會議所が二分三厘、商工省が五厘の騰貴と報じてゐるが、東京朝日の調査によれば反對に一厘の低落だ。ブルジョア數字や官廳統計よりも「自由主義的」新聞社の報告がまだいくらかは事實に近い。この物價騰貴の中に賃銀は反つて低下してゐる！　實質的には更に大きい開きだ。

### 失業者は？

六月末には內務省社會局のインチキ調査でさへ五十萬を突破して、欺瞞調査開始以來の數字を示したが、その後軍需品工場の「活況」も失業問題を解決してゐない。新規募集は就業勞働者を更に極惡な條件の者に入れ替へるのみで全體として失業者數は反つて增大してゐるのだ。今後冬に入ると共に欺瞞的救濟事業まで打切られてしまふのだ。

### 農民は？

最近に於る米の値上りも農民には何の利益も齎してゐない。肥料が五割五分も騰貴してゐた十月に米はむしろ一割の下落であつた。收穫米をすつかり賣り拂ふと同時に二割近い騰貴に轉じたのである。米價は全く地主米穀ブルジョアのために左右されてゐる。殊に出來秋に飯米すらなく外米や鮮台米を常食とする中農以下は却つて米の値上りに苦しんでゐる。中にも農家現金收入の重要な部分を占める繭類は昨年より一、二割の下落である。加之「救濟」土木事業までが冬に入ると共に或地方では既に打切られ他の地方では漸次打切られんとしてゐる。

### 小市民は？

一般使用人、俸給生活者始め定額收入者は齊しく實收入が激減した。八日の讀賣は東京市統計課の調査を基礎として月收六十圓乃至百圓の家庭は少くとも月九圓から十五圓の負擔增加であると計算してゐる。

中小商工業者は製造販賣品より一足早い日用必需品の騰貴と所謂原料高、仕入高に惱んでゐる。彼等の中には民衆の購買力減少に禍されて値上せず損を覺悟で賣つてゐる者も多いのである。

## 陸相荒木の財政改革案

## 大衆的收奪を主張す

財政危機に直面した支配階級は擧つて財政改革案を主張してゐるがその代表的なものとしては陸相荒木を中心とせる陸軍省の私案であらう。彼等はその反響を恐れて正式發表はしてゐないがその骨子は次ぎの如くである。

一、稅制の根本的建直しを斷行して增稅を課すると云ふのである。而も增稅は富裕階級のみならず一般大衆にも及すべしだと主張しその理由としてインフレーションと景氣快復に依て國民大衆の生活が樂になつたと云ふのだ。

二、行政制度の根本的改革を行ひ官吏の定員を整理し物價の騰貴率を考慮して增俸を斷行し極力能率の增進を圖ること、

三、各方面に於ける國庫補助金に對し大斧鉞を加へること。

等々。之が財政改革の內容だと云ふのだ、誰が憤慨を覺えない者があるだらうか！　大衆は今や窮乏のどん底に生活してゐるのだ、その上に增稅の餘悠を持つてゐると！　そして「一切軍事的警察的天皇制の支柱として常に支配的生活を行つてゐる官吏群の俸給を値上げせよと主張するのだ。國粹主義的反動團體を指揮して「反資本主義」的宣傳をやつてゐる軍部はブルジョア地主的天皇制官僚の最大の動力として大衆的收奪の方法を率先して指導してゐるのだ。

## 抗議せよ！　瀕々たる虐殺に！

## 全農全會新潟縣聯青年部員　同志服部虐殺さる！

（一）

十一月以來の大檢擧によつて新潟地方の官憲は約百名の戰鬪的同志を奪つた。その中の一名古田爭議團青年部員、同志服部作治は、同月廿七日夜新津警察署うらの能代川に於て死體となつて發見された上村辯護士立會の下に解剖に付された結果、

一、前額部並に頬に打毆傷がある。

二、肺上部に致命的內出血あり。

三、肺に水が入つてゐるのみ、胃にはなし（若し溺死なら胃に水がある筈）と判明した。

新津署では拷問にたへかね逃亡、溺死したのだと言つてるが、虐殺して死體を遺棄したのである事は斷乎として明瞭だ。

これを知つた農民は廿八日、二百人、廿九日には約七百人の大衆がデモで警察へ押かけ眞相を發表せよ、百名の逮捕者を即時釋放せよと抗議してゐる。

## 神戸製鋼の同志須江操虐殺さる

（二）

（既報）去る七月廿一日、スト準備中の神戸製鋼から百廿余名の戰鬪的兄弟が理由もなく不當檢擧されたが、以來三ヶ日に亘る監禁と拷問の結果犧牲者の一人同志須江操は遂に此の獰虐殺されるに至つた。例に依つて天皇警察は一切を報導せず大衆の目から殘虐な天皇制テロルの事實を掩ひ隱してゐる。だが同志の實兄の手紙に依つてその眞相を知つた。兵庫地方の全勞働者は憤激し直ちに關係官吏を告訴した。

## 企業內活動の

# 劃期的活潑さを以て同志岩田の勞農葬遂行さる！

## 「この闘爭を直ちに」反議會闘爭へ！

### 早稻田SW旗友の會　抗議文を警視總監へ

（通信員）早稻田SW旗友の會では去る廿六日未組織者を含めて約十五名の勞働者が集り同志岩田虐殺の抗議文を作成、即時警視總監へ郵送した。

抗議文

勤勞農大衆の爲め否凡ゆる被壓迫民衆の解放のため決死的に闘つて來た我等の前衞同志岩田を何故殺したのだ。その理由と眞相を即時發表しろ

一切の階級的政治犯人を即時無罪釋放しろ！

白色テロ反對！

强制調停法によるスト・絞殺反對！

早稻田××暴反懇談會

### 江東出版勞働者　勞農葬決死隊を組織

（通信員）江東地區の革命的出版勞働者は十五名の決死隊を組織し、暴壓に抗してあくまで勞農葬を闘ふべく蹶起してゐる。

### 玉姬の失業者　抗議懇談會

（通信員）去る二日玉姬借家人組合を中心に十五名の失業者は又も懇談會を開き抗議への積極的大衆行動を準備した。

### 反帝同盟各地區　抗議と勞農葬參加を決議

（通信員）反帝同盟各地區では同志岩田の虐殺に對し、地區大會で內務大臣警視總監へ向つて抗議文を叩きつけ四日の勞農葬への參加を決議した。

### 千四百の帝大學生　勞農葬參加を決議

（通信員）東京帝國大學クラス會一千四百名の革命的學生は同志岩田義道の勞農葬へ積極的參加を大衆的に決議した。

### 勞農葬當日　待遇改善を要求す

（通信員）江東地區の××會の從業員達は、勞農葬當日待遇改善の要求を親父に迫り、若し容られなかつたら、その場でストを決行し、全員で勞農葬に參加しようと打合せ四日豫定の計畫通り決行したので、あわてた親父早速その一部を容れた。元氣な兄弟達はその場から勞農葬へ向つた。

### 大衆的懇談會を開き同志岩田の家族救援と勞農葬參加を決議

（通信員）市電燈課××營業所の從業員達は二日開かれた大衆的懇談會の席上で、同志岩田の虐殺された眞相を非常に憤慨し、家族に救援金と悔狀を送る事、勞農葬當日それらを持つて皆で自宅を訪問し悔みと激勵を述べて來る事、皆で葬儀に參加する事を決議し、それを實行するために委員を擧げた。皆なけなしの財布をはたき早速八十錢程集つたが、葬式當日それを持つて同志の家族を訪問し、悔みと激勵の革命的挨拶を述べた。

### 軍需品工場に多數のビラ撒布

（通信員）西南地區蒲田委員會の「同志岩田の虐殺、抗議せよ」とのビラは瓦斯電、鎌倉工業、中外建材等の軍需品工場に多數撒布された。

## 斷乎として——ソ同盟の擁護　革命的平和政策支持に立て！

### 日本軍、全北滿占領　ソヴエート同盟に迫る！

### 五日、ハイラル占領　七日、滿洲里占領

去る二日から總攻擊を開始した關東軍先遣部隊、宮本、服部、平賀指揮の各隊は、二日札蘭屯占領、三日大興安嶺上の興安驛占領、四日兒渡河占領、五日には遂に、西北ブリヤート民族共和國ソヴエート政府の所在地ハイラルを占領した。先頭部隊宮本隊は尚も東支鐵西部線沿線に攻擊を進め、七日遂に滿洲里を占領し、北滿一帶は日本軍の手で占領された事になつた。

### 蘇炳文引渡要求て　革命的平和政策に挑戰　同志カラハン拒絕す

十日、日本帝國主義は在モスコー日本代理大使天羽を通じ、チタでソヴエート政府の手に抑留、その保護をうけてゐる蘇炳文を、日本帝國主義の手に引渡すか、或ひは國外に追放せよと要求したが、外務人民委員部次長、同志カラハンは「ソヴエート同盟が滿洲問題に對しては革命的平和政策の立場より終始絕對不干涉の態度をとつて來たが、蘇炳文が新「滿洲國」に反對して鬪つた政治犯人であり、政治犯人の保護がソ同盟の方針である以上、又從來ソ同盟が反革命的白系露人の取締り又は引渡しの要求が應諾されなかつた以上、かゝる要求には應じ兼ねる」と毅然たる態度で拒絕した。日本帝國主義はこの問題を切かけに又も反ソ煽動を高めてゐる。

### 革命軍ハイラル奪回に起つ！

日本軍によつてハイラルを奪はれた農民兵士ハイラルを包圍し、ハイラル・ソヴエート再建のためにハイラル奪回の鬪爭を起してゐる。

### ハイラル・ソヴエート兵士　ソ同盟の手で保護

ハイラル・ソヴエートの兵士、市民は、指揮者蘇炳文らと共に東支鐵道を利用して退却、滿洲からソ同盟領に入つたが今はソ同盟政府の手で保護されてゐる。兵士らの多くはソ同盟政府の手で今後もソ同盟領に留り、社會主義建設の爲に働く事になつてゐる。

### 強盜聯盟の對ソ干涉陰謀に反對せよ！

### 中日和協委員會へソ同盟招請を決定　紛爭の渦中へまきこむため

理事會から總會へ移された滿洲問題の「審議」は、更に十九ケ國委員會に移された。同委員會は總會に於ける英強盜外相サイモンの提唱に基づいて「中國日和協委員會」を十九ケ國委員會の各國と中國及び日本でつくり、これにソ同盟と米國とを招請する事を決定し議事は本年中は打切りとなり、來春をまつて和協委員會により再開される事となつた。日本による滿洲侵略問題は、強盜共の常套手段で例の如く遷延され葬られようとしてゐるが、強盜共は和協委員會へソ同盟を引入れ、公然の討議の席で對ソ干涉の口實を得ようと企んでゐるのだ。

### ソ同盟不參加通告　局外中立の立場から

和協委員會へのソ同盟招請に對し、十二日ソ同盟は當外中立の平和政策的立場から不參加を正式に通告した。

**眞★の★平★和★政★策**

## ソ同盟・中國國交恢復す　極東平和の新たな力

一九二七年の張作霖による東支鐵道武力占領事件以來、斷絕してゐた中國とソヴエート同盟との國交は去る十二月ヂユネーヴでソ同盟外務人民委員部長、同志リトヴイノフと國民政府外交代表顏惠慶との間で正式に快復された。交渉は數ケ月前から繼續され常に國民政府側が反革命的交換條件を強要し樣とした爲に不調に終つてゐたが、今回國民政府がこの條件を撤回したので國交は遂に快復したのである。

ソヴエート政府が、中國の勤勞大衆から寄せられる信賴により、ソ同盟を彼等の帝國主義政策に利用せんとする英米日佛強盜共の對立を逆用して國民政府に「ソヴエート政府による赤化宣傳（なる無根の事實）の禁止」等々の要求を撤回させ、國交を無條件に快復し得た事は、ソ同盟の革命的平和政策の偉大な勝利だ。極東と全世界に漲る戰爭の氣運はこれによつて戰爭阻止の要素が強められたのだ。

### 國交の維持こそは平和の基礎　同志リトヴイノフの聲明

中ソ國交回復に關し、同志リトヴイノフは大要次の樣な聲明を發した。

「國家間の關係斷絕は平和に對する危險である。中國の側からなされた中ソ國交の斷絕は中國に何らの利益をも齎さなかつたし、極東に現在の紛爭が起つたのも太平洋岸の諸國家が國交を維持してゐなかつた事による所が大である。ソ同盟は中國人民が獨立と主權を維持し、平等をかち得ようと努力してゐる事に、最大の同情を抱いてゐる。ソ同盟は中國に對する不平等條約、治外法權、強盜的特權より中國をとき放し、その利權を共同管理による商業利權に變更したのである。一九二四年に於て、又今日再び中國との國交快復をソ同盟に命ずるものはかゝる無私友交の感情である。ソ同盟と一國との親善關係の促進は決して他國との關係の惡化を意味しない。一切の國家が外交關係を維持する場合にのみ、平和のための國際的協力があり得るのである。」

### 防禦的武器の名で　海軍大擴張を企む　——日本の新海軍「軍縮」案

五日日本の新海軍「縮小」案は軍縮會議の英米佛代表に內示された。天皇制帝國主義が新たにこの掛引に出たのは公然たる滿洲占領や米帝國主義の軍縮天引案等で侵略者として折紙をつけられ、今後更に戰爭を繼續するには平和的な假面が益々必要となつて來たからだ。

同案は第一にフーヴアーの一率三割縮減案に反對しかもこの大國小國間の不公平をなくす、比率を設けて天引縮減をやれといふソ同盟の全く實行出來る縮減案を默殺してゐる。第二にそれは現在の比較的有力な海軍力に基いて有利な協定をとげ、一九三五年の會議をやめよと言ひ、第三には七月の一般軍縮會議がつくりだした強盜共の軍擴のモツト「最小限の攻擊武器、防禦武器の效力增大」により、その上日本の特別な地理的事情までもち出して、潛水艦は防禦武器で絕對必要、航空母艦はアメリカに使用される惧れあるため全廢、太平洋攻擊に適する主力艦は規模を小にし、その保有艦數は對英米比率を五對三から五對四にふやす事等大擴張を要求してゐる。

## 軍隊內活動を強めよ！

### 陸軍の除隊と入營

### 除隊兵　入營兵　懇談會を開いて　反戰鬪爭の強化へ！

二十日、陸軍各部隊の古年兵が一齊に除隊となつた。軍部はこの全國十萬の除隊兵全員を在鄕軍人團に入れて、天皇政治の支柱の一大勢力たらしめようとしてゐる。戰爭切迫の爲の例年にない執拗な在鄕軍人團の加入の強要はやつと二ケ年の酷使から解放された除隊兵諸君の間に激しい反感と不滿を捲き起しつゝある。また窮乏の家族を殘して入營する青年の不滿は各地に激化してゐる。

同志諸君！

直ちに廣く未組織をも集めた大衆的歡送迎懇談會を開いて悲慘な兵營生活、軍隊內の戰爭準備、軍隊の階級性等々に就て語り合へ！除隊兵復職、入營兵士の家族の生活保證等々、大衆行動を宣傳煽動し、反戰鬪爭を強化せよ！

### 三勇士紀念碑基金應募の隊長の命令反對を班で決議　凶作農民救援に兵士起つ！

（一兵士通信員より）最近××兵×××隊で爆彈三勇士の紀念碑を建立するにつき十錢以下の基金を出す樣にと云ふ隊長の命令だ。馬鹿野郞！命令々々と云つて俺達に勞働を強制するその上に僅か錢にも足らない日給十八錢をも奪ひ取らうとしてるんだ。俺達兵士にとつては十錢どころか一錢さえも莫大な命だ。おまけに爆彈三勇士の紀念碑を造つて俺達に敬禮させ、俺達に愛國心を吹つ込み戰場に引つぱり出して殺さうとしてゐるブル共の魂膽にうつかり乘つてたまるか！今北海道青森地方は大凶作の上に水害で兄弟達は餓死を待つてゐるばかりださうだ。俺は紀念碑に出す金を凶作地の兄弟に送つてやる。この事を班に歸つて皆と語り合ひ今度の紀念碑建立基金はみんな出さないことに決めた。それから皆に「兵士の友」を見せたら「こんな分り易くて爲めになる新聞は初めて見た。今後も來たら見せてくれ、わからない所は敎へてくれ」と云つてゐた。この際兵營內の不平不滿のアジプロと結びつけて「兵士の友」を中心に同志を增やして行くぞ。

戰爭反對！

「兵士の友」發刊萬歲！

### 入營兵士懇談會　……大衆的に「太陽のない街」で

（ない街通信員）去る十月××日入營する×名の兵士を中心に送別會が持たれた。長屋工場紹介所より三十名參加し不景氣と戰爭天皇軍隊に對する不平不滿が投出され、送別會の域を脫し完全な懇談會となつた。××名の兵士は軍隊の階級性とソヴエート攻擊戰爭への反對の反戰活動を誓つた。終りに提出された同志岩田の虐殺抗議文に全員一致して署名し。天皇軍隊に對する憤激裡に閉會された。

### 高崎留守隊の除隊延期　兵士の不滿昂る

監獄の兵營生活から解放される十一月末日を鶴首してゐた高崎留守隊の二年兵全部は去る十二日除隊延期を申し渡された。ソ同盟干涉戰爭の軍略的重要地點興安嶺以北の占據にのり出した日本軍の強盜共が愈々干涉戰爭を開始したらドシ〳〵兵士達を戰線に送り込むための準備だ。兵士達はこの除隊延期の命令に、上毛新聞が「一同落膽の模樣」と報ずる程不滿を爆してゐる。

### 背嚢を背負つて近衛斥候が死んだ！

（通信員）非常時だ、天皇防衛の重任ある近衛だと近頃次から次へとムチヤな訓練演習をつゞけて來た近衛師團では秋期演習中第一聯隊第六中隊一等兵池谷高雄君が五日南多摩の境村附近で斥候に出たまゝ歸らぬので同中隊のみが心配してゐた所、二日朝、それから一里半離れた神奈川縣相原町氷川神社裏の山林中で死體となつて發見された。それを知つた近衛の兄弟達の間には「ムチヤな演習訓練反對だ」「病氣になつたら文句なしに休ませろ」「演習中は醫療衛生設備を完全にしろ」の聲が高まつて來た。師團司令部聯隊司令部では驚いて聯隊葬にする樣觸兵士などホメ上げて、みなの不滿をゴマかそうとはてゝゐる。

**擁護せよ！**

### 吾が赤旗を！　逆襲鬪爭の先頭に飜して進め！

すべての同志及び讀者諸君！

吾々の「赤旗」諸君の「赤旗」は帝國主義的天皇制の戰爭準備の暴壓に抗して諸君を鼓舞し指導し來つた赤旗は今非常な難局にある。吾が黨に對する敵の數次の暴壓は、見られる通り、五日間を確保し來つた赤旗の十二月十日號の休刊を余儀なくさせ、更に十五日付の本紙第百十號の規模を縮小せざるを得なくしたのである。吾が赤旗は去る十月三十日の暴壓にも敢然と抗して諸君の鬪爭の先頭に立つた。赤旗の歷史は暴壓に對する鬪爭の歷史であり、赤旗の發行は暴壓に對する逆襲そのものであつた。吾が黨の任務が益々重くなつてゐる現在、赤旗は諸君によつて「鬪爭の彈丸」とされてゐた[illegible]力を以て立たねばならぬ「赤旗」を擁護し、吾が黨の逆襲鬪爭の先頭に立てる事は正に諸君の義務だ。吾々は諸君と共に確信する、「赤旗」は陣地を恢復し、更に前進するであらう、四頁五日刊を確保し三日間を最短期間に實現するであらう、と。編輯局の準備はすでに成つた。諸君！一切の手段をあげて吾が赤旗を守り、更に〳〵躍進せしめよ！

「赤旗」編輯局

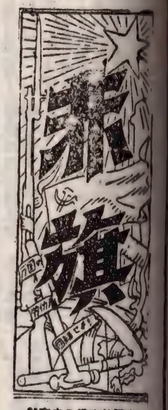
### 「赤旗」發行基金を送れ！

以下は、前回發表より十二月十日までに受取つたもの

| | |
|---|---|
| 五十圓 | 有村生 |
| 二十圓 | 田中生 |
| 三十圓 | 赤旗印刷局 |
| 五十圓 | 同 |
| 二圓 | 一帝大生 |
| 一圓五十錢 | 太田生 |
| 十六錢 | 日電大阪支部 |
| 二十五錢 | 東地區××銀行 |
| 三十四錢 | 帝興讀者 |
| 二十五錢 | ×進堂有志 |
| 三十八錢 | 島生 |
| 一圓 | 東、片山坂長屋グループ |
| 十錢 | 東モ×ゴム |
| 小計 | 一百五十五圓九十八錢 |

---

月六回



國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

ことはり　三十日付發行の本紙が今諸君の手許に渡つた。この樣に遲れた事に付いて種々の理由があるが、今後の全讀者諸君の積極的大衆的支持と協力によつて敏速な發行活動を鬪ひ取る事を誓ふ。

**三Lデーへ**

## 天皇制戰爭議會に反對して　大衆行動を組織し決行せよ！

### 鬪爭を通じて眞の黨ボルシエヴイキ化を鬪ひ取れ！

——一月十五日——二十一日——

### 中央委員會「議會鬪爭方針書」發表さる

軍事的奴隷勞働と米の欠乏失業、土地取上げ、日毎夜毎に騰貴する物價、もはや最低度の生活すら營めぬ極惡な狀態から廣汎な大衆の革命化が急速に進んでゐる。階級鬪爭を抑止する天皇政府のあらゆる「非常時」政策、宣傳にも拘らず、ストライキ、小作爭議の數と規模は未聞の程度に達し、多數多樣の鬪爭が激發され、我黨の革命的指導下に向ひつゝある。社大黨他の天皇制權力の社會的協同者の如何なる政策も、もはやそれが誰の爲のものかといふことが何人の眼にも判斷出來る程、明瞭におし出されてゐるのだ。

大衆のかゝる進的革命化を組織し、指導し、戰爭議會に向け天皇制權力に向け、米と土地と自由を要求し、奴隷的屈從的な政治的無權利に反對し、帝國主義戰爭に反對し、天皇制打倒、ソヴエート政府の樹立による勞働者農民の眞の解放の爲に——實に我黨にのみ課せられてゐるこの任務の達成の爲に今日ほど、我黨の強固な統一的革命指導が要求されてゐる時機はない。本紙發行と時を同じくして出さるべき聲明書こそは、この出に於て、黨活動の一些の動搖をも戒め、セクト的、敗北主義的偏向に對する容赦なき鬪爭を示したものであり、議會鬪爭を通じて強化さるべき黨ボルシエヴイキー化の道の正しき指示を與へたものである。

議會は二十一日を以て再開される。あたかも十五日より開始される三L週間の最後の日レーニン記念日に當る。十四年前、戰爭を通じて內亂へ、ドイツ・プロレタリアートを指導した同志カールとローザがその英雄的行爲に殉じた日、九年前、ロシア勞働者農民を今日の勝利に導びいた同志レーニンの去つた日、それは「戰爭と革命の第二の週」に直面する日本プロレタリアートの間に力強く復活し鬪爭の勝利を保證してゐるのだ。我々はこの日を以て、議會外大衆的デモ、ストレーションとストライキを以て天皇制戰爭飢餓政策に對する回答を示さねばならぬ。

同志諸君！

全革命的勞働者農民兵士諸君！

直ちに工場部落に大衆的集會を開いて「議會鬪爭方針書」に付て討議し、具體化し企業部落を基礎に二十一日議會勞頭の大衆行動の準備にとりかゝれ！當日はすべての企業、居住部落に於て職場大會、村民大會、失業者大會を開き、一齊に要求をつきつけ、ストライキ示威に入れ！

**二十一日、第六十四議會へ、大衆的示威行進を決行せよ！**

## 戰爭豫算に反對せよ！

### 對ソ戰備完成の爲の兵備改善案、發表さる

### ——軍事費增大に對する大衆的反抗を恐れた軍部の駈引

二十二億に上る膨大な戰爭豫算がインフレーションによる物價騰貴と賃銀引下げ、勞働強化と租稅その他の直接的收奪の增大を內容とする、全く勤勞大衆の飢餓と奴隷勞働とを基礎としたものであることはすべての大衆に身を以て知られつゝある。かくて戰爭豫算に對する大衆的反抗が、日本皇制好戰主義者のすべてを賭した決定的戰備の強行の中に鋭く成長してゐる。軍部はこの情勢に對して二十七日、所謂兵備改善案を發表し軍事費增大が切迫せる對ソ干涉を前に不可缺のものであることを示しこの輿論の了解を求め、他方これが對ソ干涉の大陸戰爭に對する作戰に基くものであることをもらしてゐる。改善案大綱を暴露すれば、

**在滿兵力の實充**

現在日本帝國主義は滿蒙へ約十萬の軍隊を送つてゐるが彼等が匪賊と稱する中國革命的大衆のパルチザン戰術の爲め散々の敗北を受けてゐる天皇制戰鬪が總動員で勝利の報道を揭げてゐるにも拘らず間島にコンバイルにと傀立なる勞農兵ソヴエートが樹立され對ソヴエート干涉戰爭の一場は絕え間なく脅されてゐる。新計畫は飛行機、自動車、戰車、重砲、鐵道、通信等の科學的部隊を充實しその爲に所謂滿洲事件費として一億五千萬圓その他二百五十萬圓が計上されてゐる。

**補備教育の實施**

今回の兵備改革は彼等に取つて劃期的事業として、全面に亙る徹底的編成替えを內容としてゐる。だが戰爭の切迫は平時的編成替えの余裕すらないのだ。急速に戰時編成を完了せしめる（それは重砲、飛行機、戰車、自動車、[illegible]毒ガス、無電、測量、測的等科學的技術を）方法として在鄕の將校、兵士を廣汎に動員し特別敎育させんとするものであり約十萬人の動員と八年度一千萬圓九年度六百余萬圓が計上されてゐるのである。

**諸制度改善**

彼等が秘密にしてゐるこの新らしい制度の爲に約一千二百萬圓の豫算が組まれてゐる。その主要を擧げれば、（イ）志願制度（短期）の改革等に依る戰時指揮官の大々的擴充（ロ）在鄕將校の徹底的再敎育（ハ）特科下士官養成機關の增新設（ニ）通信兵、航空兵に幼年兵の採用（ホ）飛行隊及戰車隊の擴張（ヘ）毒ガス隊及敎育機關の新設（ト）軍犬の整備（戰地スパイ機關の充實）等々。

**作戰資材の整備**

この項目に揭げられたるものは新たに計畫せられたるもののみでなく彼等が累年國防費として繼續して來た事業なのだ、八年度豫算に見るも八億數千萬圓の陸海軍費の他に二億二千萬圓の時局匡救費の中には當然軍事費たるべき大部分の事業費が含まれてゐるのにも拘らず今こゝで八年度分約九千萬圓を計上し今後二ケ年の費目は毎年繼續されるのである。如何に支配階級が一重、三重の欺瞞的方法を以て國家財政の絕對的多額を戰爭準備に使用してゐるかはかり知れぬのだ。新計畫の戰爭資材として製造されるものは毒ガス、手榴彈、輕榴彈砲、重砲、高射砲等の火器及彈藥と飛行機、戰車、自動車等攻擊用の新式兵器が大量的に作られるのである。等々。

これら發表された計畫は勿論公開されていゝ程度のしか一部分にしか過ぎない。この裏には勞働者農民を殺戮と飢死に委かす爲のもつと巨大な準備が整へられてゐるのだ。二十二億の飢餓豫算は、全部直接間接の軍事費、戰爭準備費であるが故に戰爭豫算であるとしてこれが勞働者農民の祖國ソヴエート同盟攻擊の爲に使はれてゐるのだ。

**瀨々たる**

## 對ソ干涉挑發のデマ、逆宣傳に抗せ！

## 平和の國、ソ同盟に挑む日本強盜の魔手を抑へよ！

強盜聯盟の滿洲問題審議は[illegible]對ソ干涉、中國革命への[illegible]問題に就ても日、米、佛ら強盜共の間に、滿洲の[illegible]問題に就ても、充分な一致を創り出す事なく明年へ延期された。[illegible]議を利用して對ソ干涉の先頭部隊となる事を理由に滿洲の獨占を強要しようと一貫して努力したにも拘らず強盜間の對立の激化は、ソヴエート同盟の地位を有利な新しい要素革命的平和政策の勝利を示す新しい事實（中ソ復交、佛ソ不侵略條約成立等）をさへ產み出してゐる。今や日本の天皇制強盜は彼らの期待に外れた事態の推移に焦りに焦つて對ソ干涉挑發のデマ、逆宣傳、全力をあげて狂奔しつゝある。彼らはこの聯盟會議の休會を利用して他の強盜共を對ソ干涉にかり立てようといふのだ。そのためにこそ彼らは中國——この帝國主義強盜共最大の植民地——に於ける革命運動がソヴエート政府の煽動によるのだと躍起になつて喚くのだ。

同志諸君！吾々は吾々の祖國ソヴエート同盟を眞に守らねばならぬ。吾々はそれをレーニン、リープクネヒト、ルクセンブルグの方法を以て守らねばならぬ。經營、農村、兵營へ支配階級が系統的に流布するすべての反ソデマ、逆宣傳を粉碎し、ソ同盟擁護のための鬪爭たる鬪爭へ、勤勞人民の全大衆を立たしめよ！三エルデーの行進にはソ同盟擁護の旗を揭げよ！

### 蘇炳文と引かへに　同志ヌーランの釋放要求

日本の軍部が上海から放つ反ソデマは、二十五日付ブル新聞の[illegible]國民政府へ要求したと實しやかに傳へられる。ソヴエート政府は昨年八月捕へられ今南京で無期懲役の處刑を受けてゐる同志ヌーラン（汎太平洋勞働組合書記長）の釋放を蘇炳文の優待と引かへに要求したと[illegible]だ。これもソヴエート政府が中國革命や反「滿洲國」運動を直接指導してゐるかの如く誣謗し、平和政策を歪めて對ソ干涉を挑發せんがためのかけ引だ。

**1月1日——2月28日**

## 黨諸機關、各大衆團體、すべての工場、職場、農村から「赤旗」發行基金カムパに……大衆的に應ぜよ！

同志諸君！すべての讀者諸君！

「赤旗」が活版五日刊を實現してから十ケ月、內外の切迫せる狀勢と大衆的革命化のめざましい進展は三日刊實現を愈々緊切なものにしてゐる。最近、一ケ月間に於て五日刊發行も極めて不充分であつた、而も活版發行實現當時の活々とした日刊への展望は、決して遠ざかつてゐないばかりか、廣汎な大衆的熱望と支持の中に益々近よつてゐるのだ。職場から農村から最近でも十部、三十部と頻繁な大量的な注文が發しられてゐる。「赤旗」に對する敵のテロ追求が如何に激しくとも「赤旗」は日本共產黨と共に、全勤勞大衆と共に斷乎として不死身である。

昨年メーデーまでの第一期「赤旗カンパ」は非常な成功を收め、その後、八・一反戰デー、十一・七革命記念日と繼續され、「赤旗」大衆化、三日刊日刊達成、有力な推進となつた。我々はいま、さし迫る「赤旗」發行の財政的困難を解決する爲め、一月一日から二月二十八日の二ケ月を「基金募集カンパ」に當て、五月一日メーデーまでの「赤旗」三日刊日刊達成カムパーニアの出發點としてさし當つて鬪ふべきことを全黨員諸君に義務付け、全讀者諸君に檄する。「赤旗」の五日刊から三日刊實現への鬪爭は、單なる「基金カムパーニア」だけでは勿論ない。通信活動の強化、二十四時間配布網の確立讀者倍增、等の活動が中心的に起されねばならぬ。中央委員會はこれに關して組織方針を近く發表する用意を持つものである。

同志諸君！すべての讀者諸君！

この期間に於ける三Lデーと議會鬪爭を通じて大衆的鬪爭の只中に「赤旗」を持ち込み、基金募集カンパーニアを猛烈に遂行せよ！黨全機關、各組織を擧げてこのカムパーニアを支持し、先頭に立つて活動せよ！職場で、部落で、長屋ですべての讀者諸君は直ちに大衆的に一錢、二錢を持ち寄れ！

一九三三年一月一日

日本共產黨中央委員會

## 天皇制戰爭政策の支柱　社大黨の議會對策

天皇制議會主義の社大黨幹部は最近に至つて議會政策を決定した。こゝで社會ファシストは戰爭の前に全く屈服し大衆の面前に自らその正體をさらけ出してゐる。

彼等の政策なるものは勤勞階級の要求ではなくして資本家地主の代辯である。現在之程大衆を窮乏化し物價騰貴と搾取の強度化を來してゐるインフレーションに對して「資本家本位のインフレーションに反對だ」と言ひ放つてゐる彼等は戰爭政策の一つとしての通貨膨張政策そのものが大衆への犧牲の強制だと云ふことを覆ひかくしてゐる。更に赤字公債の發行に對して政友會や民政黨同樣反對の表明すら放棄して今金融資本家の爲に國債の三分利公債への借替を主張し。二十三億の軍事豫算に反對ではなく「日ソ不可侵條約締結に依る軍事費の削減」などと出鱈目の方針を並べてゐるのだ。彼等は日本軍が大興安嶺を越えてソ同盟の國境に挑戰しつゝあるときに現在既に中國と日本帝國主義が戰爭しつゝ滿洲を蒙古を強盜的侵略しつゝある生きた事實を抹殺して戰爭を遠い未來の夢として大衆に敎えやうとしてゐる。

更に資本家共の財產を肥滿させた爲替下落を更に資本家を利益させやうとして貿易管理を揭げてゐる。實に社大黨が資本家地主黨であることを暴露してゐるのだ。又我々が十八歲以上の男女の平等なる選擧權被選擧權を揭げて徹底的自由の獲得を要求して戰ふ彼等は「強制投票と比例代表制に依る選擧公營案」を主張するのだ。

斯くの如く社大黨の政策はそれ自身非階級的であるばかりでなく、大衆を瞞着し政治的盲目にし天皇制の爲に地主の爲に資本の爲に戰爭の遂行に積極的に參加する處の支配階級の重要な支柱である。

# 第六十四議會鬪爭方針書

一　滿洲掠奪上海攻擊によつて先づ帝國主義的强盜戰爭ノ火蓋を切つた日本帝國主義は、今やソ同盟攻擊、中國ソヴエート絞殺の全意圖を明白にし、そのために最も積極的な準備を進めてゐる。ソヴエート攻擊と中國革命壓殺の進軍地、興安嶺攻擊、滿洲里占領然り、山海關、熱河侵入等總ては日本帝國主義の反革命的强盜的陰謀の決定的解決の瞬間の切迫を物語つてゐる。此事は何よりも先づ日本帝國主義のブルジョア地主的天皇制支配の反動性と、其根抵からの動揺とを暴露するものである。久しく慢性化しつゝある半封建的農業の危機を內包する日本帝國主義の基礎の弱さと、其上に立つ天皇制支配の內部的諸矛盾の腐敗とは、農業危機と結び付いた世界經濟恐慌の最初の深刻なる打擊に於て、逸早く日本帝國主義者をして其唯一の血路を帝國主義的强盜戰爭に求めしめた。それはブルジョア地主的天皇制支配の維持がもはや單に日本、朝鮮臺灣及び滿洲の勞働者農民及び一般勤勞大衆の直接的搾取の强化によつてはかりてなく滿洲を含む全中國、全世界の勤勞大衆をも飢餓と流血との渦中に捲き込み、何よりもソヴエート同盟の社會主義建設を破壞する事なしには、不可能になつた事を意味する。吾々はすでに一九三一年九月十八日天皇の軍閥によつて奉天城の北大營が占領されたその時に、日本帝國主義者によるソ同盟攻擊の第一步が現實に踏み出された事を警告し、天皇主義者の全意圖を暴露し、從つて吾黨の當面緊急の任務が帝國主義戰爭反對、植民地の完全なる獨立、ソ同盟及び中國革命擁護のための廣汎なる大衆鬪爭を指導し、それらの鬪爭をして飢餓隷屬と流血の天皇制を打倒し、勞働者農民のソヴエート政權を確立するための、戰爭を內亂へ轉化するための强大なる革命的大衆鬪爭にまで發展せしむるにある事を宣言し、そして、吾々はその實現のために常に大衆の先頭に立つて最も果敢な鬪爭を强力に押し進めて來た。

吾黨及び共靑その他の革命的大衆團體の鬪爭がいかに支配階級の心膽を寒からしめてゐるかは、軍閥の巨頭、荒木陸相の日本商興會議所總會懇談會席上に於ける金融資本家達に對する警告に最もよく現れてゐる。荒木は「最近吾々の最も憂慮すべき事は、ぼうはいとして起る國民內部の思想問題である。細胞的に組織をなしこれが一團となつて活動し、殊に吾國內外の難局に際して或は不祥なる事を惹起したならば、到底取かへしのつかない狀態に陷るのであらう。かゝる人々の考へは總ての機構を破壞せんとするものである。故にかゝる憂ふべき障害を先づ安定せしめた後他の種々なる方面に向ふべきだ」と何を惜いても吾黨及び革命的大衆組織を根本的に先づ破壞すべき事を主張してゐる。吾黨の最初からの秀れた指導者同志佐野、鍋山三田村以下百八十名に對する死刑、無期通計一千百餘年に上る重刑、黨中央委員上田茂樹、岩田義道の虐殺、それに續く全國千數百名の革命的勞働者農民の檢擧、拷問、傷害致死は、天皇主義者の狡猾なる陰謀實現の戰時綱領である。天皇政府が中國分割、ソヴエート同盟及び中國ソヴエート攻擊のため、勞働者農民に對する搾取を一層强化し二十二億餘の尨大なる軍事豫算を實現するために、先づ日本共產黨及びその指導下の革命的勞働者農民に對する系統的彈壓を豫め行ふ事を必要とした程、今日勞働者農民及び勤勞大衆の生活は恐慌と戰爭との負擔に堪え難いものになつて居り、今や彼らのいかなる戰爭計畫も幾千萬大衆の反抗を軍隊と警察の暴力によつて抑壓する事なしには實現されないのだ。而も吾黨の「帝國主義戰爭と警察的天皇制反對、米と土地と自由のための、勞働者農民の政府樹立のための人民革命」の中心的煽動スローガンが、勞働者農民及び都市貧民の次第に廣汎な層の間に多大な反響を喚び起してゐるといふ事實を客觀的な全情勢を全しく理解すると共に、就中勤勞大衆の革命的昂揚のかゝる評價の上に、第六十四議會打倒の大衆行動を指導するための吾々の全政策を決定せねばならぬ。

二　工場、農村、經營を基礎に大衆の日常要求實現のための廣汎なる鬪爭を計畫的に準備し、組織し、吾黨の指導權を大經營大工場に打建てる事、これがソヴエート同盟と中國革命とを擁護し、帝國主義戰爭に反對するための大衆行動を激發し、戰爭を內亂に轉化するための革命的大衆鬪爭を組織し、戰爭と飢餓の天皇政府を倒して、米と土地と自由のため、勞働者農民政府樹立のための人民革命を遂行する鬪爭の出發點である第六十四議會に對する鬪爭は大衆の革命的行動激發のための以上の發展に從屬せしめられねばならぬ。

吾々は先づ二十二億三千八百萬圓に上る大軍事豫算の正體を暴露し、それに對する大衆的鬪爭を激發せねばならぬ。それは資本家地主を經濟恐慌と農業革命の危機から救ひ、天皇制國家權力の崩壞を防ぐために中國分割、ソヴエート同盟攻擊の戰爭政策を强行するための軍備を充實擴大し、內亂鎭壓の軍事的警察的國家機構の擴大强化、再編成を遂行するにある。而もこれらすべては勞働者農民及び一般勤勞大衆の負擔に於て、資本家地主に莫大な利得を保證する。資本家地主は常に軍需品の製造と所謂、匡救事業の請負とによつて利得する許りでなく、爲替相場の下落、インフレーション、物價の騰貴、株式相場の急變動等々によつても尨大な投機的儲けを懷ろにする。これらの儲けのすべては大衆の消費力と勞働者の收奪に基く事は言ふまでもない。物價は僅か數ケ月間に平均三割も昂騰した。併し勞賃や俸給はそれに應じて上らない許りでなく、商工會議所の報告によつてさへ、却つて低落してゐる。農產物價格の騰貴は、工業生產物の價格騰貴に及ばず、勤勞農民の貨幣收入は却つて減少してゐる。小手工業者や小賣商人の收入も原料や卸賣物價の昂騰と大衆の購買力の減少との板挾みにあつて減少してゐる。軍需品工業は眼のまはる樣な繁忙振りで、本工に數倍する臨時工は一圓內外の飢餓賃銀で採用されて、本工は臨時工なみに賃下げされてゐる。その上こゝでは特高直屬の刑事に憲兵の監視の下に非人間的な奴隷勞働と政治的無權利が强要され新規採用の臨時工は事業擴張のための肉彈でなく、實に肉體的に破壞された勞働者に代る新たな肉彈であるとは彼ら自身の言明してゐる事である。景氣は軍事工場からといふ彼らの聲明の虛僞なるは勿論の事、所謂匡救事業の名の下に施行されてゐる軍事的土木事業は廣汎なる貧農層に對して半奴隷的勞働を强要し、事實上の農奴制的賦役を課してゐる。

吾々はかゝる階級的本質を有する軍事豫算に眞向から反對し、これを以て失業者の直接的救濟のための失業保險を即時實施し、勞働者の生活の徹底的改善のための廣汎なる社會保險法を設置し、勤勞農民に飯米、種子、肥料、農具を給付し、勤勞農民の租稅公課の直接間接の負擔を減免するための費用にあてる事を要求せねばならぬ。社會ファシスト共の社會大衆黨もインフレ豫算反對、軍事豫算反對、失業保險制定等を決議してゐる。併しそれは單に決議してゐるにすぎない。政友會民政黨を初め國民同盟、國家社會黨に至るブルジョア諸黨、ファシスト諸黨が殆んど無條件に齋藤內閣の大豫算を支持し、唯その大半を占める歲入不足部分の財源を公債に求むべきか、增稅に求むべきかの問題の論議に於て極めて僅かの社會的掛引を行ひ得るにすぎず、而も勞働者農民及び都市貧民の大衆が大軍事豫算の負擔から來る生活上の壓迫をすでに感じて居りそれに對する不平不滿を爆發せしめんとしてゐる時、社會大衆黨の決議が、大衆の鬪爭を眠りこませ、議會主義的幻影をまき散らす社會的掛引としての效果を狙つてゐる事は言ふまでもない。かゝる社會ファシスト共の社會的掛引を粉碎するものはたゞ鬪爭の指導あるのみである。

大軍事豫算を粉碎し、それを勞働者農民の利益の爲の費用に利用せしめるには單に反對を決議し高々請願運動如きでお茶を濁す位で貫徹されるものではない。議會は今では完全なる戰爭煽動宣傳機關であり、戰爭と對內亂鎭壓の諸方策を國民の名に於て人民大衆に指令する所でありそれに對する爪の垢程の民主的討論も許されないのだ。たゞ吾々勞働者農民がこれらの餓死と戰爭の政策を粉碎し得るのは、大工場、大經營、農村を中心とする革命的大衆行動によつてのみである。

既に鑛所に勞働者は賃銀增額を要求し、勞働時間延長、勞働强化に反對して起ち上つてゐる。失業者は米と仕事を要求して鬪つてゐる。北海道東北地方を初め、全國各地の貧農、窮民は飯米を要求し、小作料、稅金免除、借金棒引を叫んでゐる。都市の貧民は生活必需品の騰貴と收入の減少に悲鳴をあげてゐる。除隊兵は職にあり付けず、途方に迷ひ、壯丁兵士は飢餓に迫る家族を後に殘して入營、出征することに不安を感じてゐる。吾々が勤勞大衆のかゝる要求を代表し、その不平不滿を大衆行動にまで激發するときそこに初めて吾々は軍事的警察的天皇政府とその戰爭政策に對する廣汎なる戰鬪部隊を組織する事が出來るのだ。

三　大衆行動の指導に當つて吾々が從來屢々陷つてゐた極左的偏向と右翼日和見主義的態度を急速に克服しなければならぬ。特に現在に於て危險なのは右翼的偏向であるそれは平和時に於ていかに小さく見えても、情勢の切迫が今やそれを益々危險なものたらしめてゐる。

吾々は階級對階級の觀點に立ち、それから些かも偏向する事なく、勤勞大衆の廣汎なる層の間に成長しつゝある革命的活動性の多種多樣なる形態を利用して議會に對し、天皇政府に對する大衆行動を激發しなければならない「プロレタリアートの經濟鬪爭は現段階に於ても資本主義諸國の壓倒的多數に於て直面してゐる大革命戰へ大衆を導くための基本的な環である。」（第十二回總會テーゼ）ファシスト社會ファシストらは天皇政府及びその警察と結託して所謂非常時の名の下に勞働者農民の經濟鬪爭を壓殺する事に狂奔してゐる（東京市電ストに對する警廳視及び東交幹部の强制調停）それにも拘らず最近に於て尼ケ崎合名汽船大阪市電、玉川電車、武藏鐵道等々の勞働者は敢然ブルジョアジーの攻擊に抗して立つて居り、文雅堂の如き工場の從業員さへも執拗な鬪爭を續けてゐる。農村に於ける警察のテロルは一層甚だしいにも拘らず、北海道千葉、新潟富山福岡、岡山等各地に爭議が激發してゐる。殊に千葉に於ては約一千名、新潟佐渡に於ては約百二十余名の漁民が鬪爭に立ち上り、佐渡の兄弟は既に大勝利を收めた。かくの如く經濟鬪爭は益々激化し、鬪爭のある所必らず吾黨の旗は進みつゝある。

大衆の革命的昂揚はたゞに經濟鬪爭の激化に見られる許りでなく、軍事的警察的天皇政府の殘忍なる白色テロルに對する抗爭のうちにも見られる。同志岩田の勞農葬に於ては天皇の警察の徹底的彈壓、東京だけでも檢束者二百數十名にも拘らず、單に吾黨、及び革命的組織の勞働者のみならず、改良主義組合の勞働者をも加へて全國的に大小各種の大衆的抗議が組織された大阪地方に於ける各地區の幾百人によつて鬪はれたデモ、又新潟の同志服部作次が十一月廿七日に天皇の警察に於て眞裸で逆さに吊され、棍棒で虐殺された揭句、能代川に棄てられたのを知るや、翌二十八日直ちに三百余名、二十九日には一千余名の農民を動員して、二百名の官憲で固められた新津警察署を占領し、檢束中の同志を奪還し、白テロに抗議した。

凡てこれ等、最近の極めて僅かの經驗を以つてしても、吾が黨にして鬪爭の先頭に立ち、大衆の創意を充分に發揮さす時はあらゆる種類、形態の經濟的並びに政治的部分鬪爭に於て、勞働者農民の多數者を獲得し、大衆行動を激發し得る事を示してゐる。現在は力關係に於てなほ吾が黨は弱いから議會に對する鬪爭もビラ撒きか、直接吾が黨指導下の勞働者の小集會位に止めねばならぬと最初から定めてしまうことは改良主義組合や社會民主主義系勞働者との統一戰線を拒否することゝ共に許し難き日和見主義である。

併しながら同時に又從來しばしば繰り返された樣に、單に公式的にストライキ、デモを指揮命令することに依つて大衆行動を起し得るものと考へてはならない。吾々は一枚のビラ一行の指令によつて强力な大衆鬪爭を激發することは出來ない。下からの統一戰線戰術の廣汎なる適用と鬪爭に於ける大衆の廣汎な創意の展開とに依つてのみ警官、憲兵軍隊の彈壓、ファシスト、社會ファシストの裏切りに對して革命的な大衆動員を成功的に遂行し得るであらう。そしてこの爲めにはなによりも先づ、「革命的勞働者組合及び革命的反對派をプロレタリアートの經濟鬪爭を指導する眞の大衆組織に轉化する」ために、全黨員は工場農村に於いて勞働組合及び農民組合內部に於いて最も積極的に活動し、經濟鬪爭の獨自的指導方針の實現に努力せねばならぬ。

吾黨にして、全協及び改良主義諸組合內部の革命的反對派の大衆的基礎の上に確固たる指導を確保し、大衆の凡ゆる下からの統一戰線戰術の適用によつて、廣汎なる要求、一切の鬪爭を系統的に組織し、指導するときは官憲の彈壓と、社會ファシスト共の社會的掛引とを粉碎して、經營鬪爭の波の巨大なる昂まりの上に天皇の議會に對し、又天皇政府の出店縣廳其他の政治的經濟的重要地點に對する大衆的政治的デモを組織し得るであらう。全黨員はかかる大衆行動激發の爲めの活動を、即刻あらゆる創意性を發揮して精力的に開始せねばならぬ。

その際吾々は常に勤勞大衆の一切の不平不滿、窮乏飢餓無知隷屬の原因がブルジョア地主の階級支配の爲の軍事的警察的天皇制そのものにあること、然るに政友會、民政黨國民同盟、國家社會黨、生產黨、社會大衆黨等ブルジョア地主的議會主義政黨、ファシスト、社會ファシスト諸黨より、山川、荒畑、猪俣等々の裏切者の社會ファシスト的小グループに至るすべての諸黨派は、或ひは議會主義的幻影をまきちらす事によつて、天皇制の絕對主義的性質の隱蔽物にすぎぬ所の議會を美化し、或ひは議會を天皇制支配と別個のものの樣に見せかけ、議會に非難を集中することによつて天皇制支配の腐敗した階級性を隱蔽し何れもブルジョア地主的天皇制の維持の爲に夫々分業してゐる事をバクロし、議會に對する鬪爭を天皇制打倒の鬪爭に集中せねばならぬ。かくして全勤勞大衆の一切の政治的經濟的不平不滿をブルジョア地主的天皇制支配に對する鬪爭にまで高め乍ら、今日遂行され、更に益々大規模に準備されつゝある戰爭の階級的本質をバクロし、全民衆の血と汗との犧牲に於いてソヴエート同盟を攻擊し、中國ソヴエートを絞殺する爲に彼等が行ひつゝある平和主義的掛引と排外主義的煽動との陋劣なる全意圖を摘發して、全世界のプロレタリアート、農民及び一切の勤勞大衆の同胞的結合の許に帝國主義戰爭反對、ソヴエート同盟の擁護の大衆的鬪爭を組織せねばならぬ。

政治的自由獲得の鬪爭は反戰鬪爭と共に、六十四議會に對する鬪爭に於て重大なる意義を有する半封建的な警察的天皇制は、勞働者農民大衆が壓力によつて辛うじて獲得した爪の垢ほどの政治的自由をも今や完全に剝奪してゐる。電車の中で所持品が檢查され、人民大衆は通行の自由すら許されてゐない。それは關西地方の大演習に特にバクロされてゐる。天皇來阪を名として檢擧された市民二萬に近く、誰何、訊問、家宅搜索は善良なる市民の正業をも完全に奪つた。

では工場ではどうか？ 軍需品工場を初め、全國の工場は今や完全な警察の監視の許におかれ、食堂及び集會所には公然とスパイが出張して如何なる言論の自由も禁止してゐる。その上勞働者の唯一の生活權防衛の道であり、現在の飢えと寒さから解放する所のストライキは悉く憲兵と警察の手によつて暴力によつて破壞されてゐる 東京市電のストライキ然り、大阪市電の都島車庫のストライキ然り、一つとして未だストライキ及び如何なる鬪爭でも國家權力によつて干渉されない時はないのだ。六十四議會に際し天皇制政府は、又々あらゆる名目によつて勞働者農民抑壓の諸政策を國民の名によつて强要するであらう。我々は六十四議會に際し、工場、經營、兵營で吾々にストライキの自由をよこせ、そして言論、出版、自由の獲得の爲めあらゆる層をまきこんだ鬪爭を展開しなければならないそして之は吾黨の前衞釋放の鬪爭と緊密に結合されるのであり、又そうしなければならないのである。

四　黨ボルシヴイキ化と前衞奪還の鬪爭は當面の一切の鬪爭、カンパを通じての一貫した政策であり、行動でなければならぬ。十月三十日以後全國的に吹きすさんでゐる吾黨に對する一齊檢擧の嵐は、勤勞大衆の利益の先頭に立つて最も犧牲的活動を續けた多くの優れたる革命的勞働者を奪ひ、組織を破壞した。此事は吾黨の大きな打擊であると同時に、日本プロレタリアート全體の決定的な損害である。プロレタリアートはその强力なる司令部の强固なる共產黨の存在なくしては決定的な階級解放は固より日常利益の向上も期し得ない。

天皇政府は今議會中に恐らく黨檢擧事件の記事解禁をなすことによつて、一方黨組織の絕滅を虛構して大衆の間に動搖を卷き起すと共に、他方、之を議會に革命運動の絕滅を期する爲數百萬の費用を以て特高警察の擴充と武裝とを企てんとしてゐる。然し吾が黨はなほ嚴然として工場、經營、農村、兵營、軍艦の中に大衆的基礎を以ち、中央機關は强固なる指導を行つてゐる。吾々は此の重大なる時機に際して、中央部から最下部の一黨員に至るまで些かの動搖だにすることなく彼等の挑戰に對しては、獨自的に大衆行動を組織し、其の先頭に立つて敢然と鬪ふことに依つて、その生きた行動の姿に依つて黨の鬪爭を大衆の前にハッキリと示し、此の鬪爭を通じて組織を數十倍にも擴大し、敵に逆襲しなければならぬ。

階級的の攻擊は治安維持法と特高警察網とに止まらず凡ゆる陰險な手段に依り組織的スパイ網を黨內に潛入させることに依つて、組織を攪亂し、プロバカートルのデマゴギーの洪水に依つて、組織內に動搖と混亂とを送りこむ事に努めるであらう。買收された裏切者、解黨派の一團が之に協力することは云ふまでもない。敵が如何に陰險な畫策をなし如何に陋劣な方法の攻擊をなさうとも、そんなことに依つて、些かでも動搖し退却するような同志は、唯の一人でも我々の組織內にあつてはならぬ。我々は動搖が基礎となるような、あらゆるデマゴギーと戰死を恐れて退却するような、あらゆる敗北主義的傾向とに對して、最も峻烈な斷乎たる鬪爭を開始せねばならぬ。スパイ、プロバカートルに對して、組織外に叩き出す事に依つて、彼等を摘發し、彼等から逃げることではなく、彼等と同時に、新たなるスパイの潛入に對する徹底的防衞は飽くまで經營を基礎にした民主主義的方法に依つて選ばれた、鐵の如く鍛へられた同志達に依つて、諸機關を構成し、よく敵が如何に組織的に潛入を企てようとも、決定的損害を蒙らないような、階級規律の徹底的嚴守と死をもつて組織を守る組織をもち、敵よりも常に先んじた非合法ることに依つてのみ可能となる。敵の攻擊が强くなれば强くなるほど、それは嚴重に行はれねばならぬ。

我々は以上の黨ボルセヴイキ化の方針を議會鬪爭カンパの最も重要なる一任務として遂行せなければならぬ。

天皇、資本家、地主、社會ファシスト等の我々に對する攻擊が强くなれば强くなるほど我黨はそれに對する鬪爭に於て眞にプロレタリアートの前衞黨として、大衆的信賴に堪へ得る强固な組織として鍛へ上げられるであらう。

彼等階級敵の我黨に對する憎しみの倍增するに反して、勞働者農民、勤勞大衆の我黨に對する信賴は數倍して高まつてゐる。

我が日本共產黨中央委員會は數千の同志の血に依つて染められた黨旗を先頭に、戰爭と飢餓の第六十四議會に對する鬪爭に於て、勤勞大衆の先頭に起ち、米と土地と自由のための人民革命を凡ゆる困難、障碍と鬪ひつゝ革命的大衆鬪爭を組織し指導してゐる。

全黨員諸君！　同志諸君！　百倍の勇氣と斷乎たる確信をもつて大衆行動の先頭に起て！

帝國主義戰爭絕對反對！
ソヴエート同盟、植民地民族革命を擁護せよ！
中國、滿洲から即時撤兵しろ！
北支一帶に對する增兵反對！
日本帝國主義の敗北、中國の完全なる獨立！
二十二億の軍事豫算反對！
二十二億の軍事豫算をもつて失業者を救へ！
資本家地主の負擔に依る國家失業保險を作れ！
戰爭政策に依る首切り賃下げ、勞働强化反對！
軍需品の製造及び軍需品、軍隊の輸送反對！
賃金五割値上げ、七時間勞働制の確立！
ストライキ小作爭議に對する强制調停絕對反對
ストライキの完全なる自由をよこせ！
窮乏農民に飯米、肥料、種子、農具をよこせ！
貧窮勤勞大衆の滯納稅金、借金、小作料を棒引せよ！
寄生地主の土地を無償で沒收し土地を農民へ！
共產黨員に對する檢擧と投獄絕對反對！
治安維持法を撤廢せよ！
ファシスト、社會ファシストを粉碎しろ！
共產黨員、階級的政治犯人を即時無罪釋放せよ
戰爭と飢餓との第六十四議會反對！
軍事的警察的天皇政府を倒せ！
勞働者農民の政府を作れ！
米と土地と自由のための日本人民革命萬歲！
日本共產黨のボルシエヴイキ化萬歲！

一九三二年十二月三十一日

日本共產黨中央委員會

---

# 三Ｌ週間に向つて準備せよ！

## 工場、居住の要求を基礎に

## 議會鬪爭の下からの共同戰線を强めよ！

いま、廣汎な勞働者大衆は、下からの共同鬪爭を準備し擴大してゐる。一時停滯してゐた工代運動は、新しい力となつてもり上つて來た。

東電從業員八千名の定期昇給中止反對のスト準備による下からの合同文雅堂爭議の應援の三十數工場の工代會議、城北にもり上つてゐる「米ヨコセ會」再建懇談會、等、を見よ！これらの鬪爭は改良主義組合幹部に反對して行はれてゐる。

これこそファシスト、社會ファシスト共の「非常時だからストをやれば吾々に不利だ」との反ソ略奪戰爭に大衆を驅り立てようとする裏切行動、天皇制政府軍部警察の「非常時だから苦しくとも我慢せよ」との御說教と宣傳が見事に打ち碎かれつゝある證據だ。

この機運に於て一段と高まつた鬪爭の中に三Ｌデー週間—十五日より二十三日まで—を迎へる。この週間に戰爭と彈壓反對の議會に向けた大衆行動を工場、長屋、兵營に組織せねばならぬ。

第一に三Ｌデーは廣く大衆に知られてゐない。黨、全協及革命的組織は、レーニン、カール、ローザについてのパンフ、リーフレットを多數勞働者大衆に配布せねばならぬ特にカール、ローザの英雄的反戰行動とレーニン主義の正しい思想を廣く宣傳し三大指導者は如何に帝國主義戰爭に反對して鬪つたか、現在の吾々はソヴエート同盟の兄弟と同樣帝國主義戰爭を內亂へ轉化し天皇制を打倒してのみ解放され勝利し得る事を廣汎な大衆に知らしめねばならぬ。日常要求と結びついたビラ傳單を系統的發行せよ！

第二に現在高まつてゐる下から共同鬪爭をあくまでも改良主義幹部にまかせてはならぬ。現在ファシスト社會ファシストは直接國家權力と結附いてゐる。諸君は是等を工場、職場から放逐せねばならぬ。

もり返して來た工代運動は各工場の日常要求に基いて發展せしめねばならぬ。やまと新聞ストの際の工代會議も大阪の境川工代會議も、殆んど立消えとなつてゐるのは、基金メツセージ・鬪士を送る共同應援にのみ終つてゐるからだ。工代運動を日常的な下からの戰線統一とせよ！更に軍需品工場、鐵鋼、船舶等交通企業を中心とする工代會議を準備し、擴大せよ！

第三、火藥、毒ガス、飛行器製作の秘密工場はドシ〱作られ、軍隊よりも嚴しい强制使役—工業動員は始められた。反ソ攻擊戰爭の軍需品は監獄以上のヒドイ監視と待遇で一層熱病的に作られてゐる「仕事がつらいな」と云つた丈で首だ。從業員の不平不滿は溢れてゐる。黨員及全協組合員は率先して「赤旗」が既に幾度も摘發した武器製造や輸送の監視員會及反對委員會軍需製造による勞働强化に對委員會工業動員による强制使役反對委員等をこの工代運動を通じ作らねばならぬ、軍需品製造反對の五分間十分間スト、一時間のサボ、爆彈、火藥の荷積輸送拒否のサボ、ストで三Ｌデーを目ざして反對鬪爭を高めよ！

第四、勞働者大衆の日常要求の先頭に立つて鬪つてゐる我黨に對して天皇制テロルが集中し、そして諸君への彈壓は一層强化されてゐる。諸君は支配階級の彈壓より我黨を守り、諸君の生活改善と自由のための鬪爭を守るため、工場を基礎とする大衆的自衞團を作らねばならぬ。軍事的酷使、勞働强化の不衞生作業から諸君の健康を守るための大衆的赤色スポーツ團を作らねばならぬ。かゝるスポーツ團こそ自衞團のよい足場となるのだ。黨員全協組合員は、このために世話役活動を起さねばならぬ。

全勞働者失業者兵士諸君！今直ぐ工場、長屋、紹介所兵營に大衆的な新年會、懇談會等を公然と開け！そして諸君の要求をまとめ、鬪爭委員會、交渉委員會、兵士委員會を選べ！諸君の要求を基礎に三Ｌデーに向つて以上の鬪爭を激發せよ！そして議會へ向け「戰爭と彈壓反對！」「米と土地と自由をよこせ」と押しかけろ！

歲末鬪爭激化

## 皆で鬪へば此の通り

### 廣尾で手當增額獲得

（通信員）既報、營業線より車を車庫へ入れたり出したりするのに五分から十五分間もかゝるのに、タッタ二分間しかの手當をよこさぬのに反對して廣尾の兄弟は去る二十八日より二日まで五日間出入車庫全部で拒絕したので遂に四分間代の手當を獲得した。今まで一圓五十錢位のを三圓に增額させたのだ。

一車庫でも皆で結束して鬪へばこの通り要求を通せるのだ。

全車庫で年末、年始、出入車庫等の諸手當の廢止反對、スピードアップによる勞働强化反對、勞働時間延長反對のストを決行せよ！

歲末年始の鬪爭を戰爭と窮乏と彈壓を計畫し强める議會へ向けよ！

## 工場移轉で森永製菓に首切りが來るぞ

（通信員）田町の森永製菓では月末から休業してその間に鶴見に移轉しようと云ふので目下建築で働かせてゐる。過剩作業中に此の物價騰貴の中で今僅かばかりの[illegible]り手當を貰つてゐても計算すれば結局損になるのだ。會社は解首は絕對せぬと云つてゐるが、何處の工場でも何時もその口の下から首を切つてゐるではないか。强制調停で賣られた市電は一番近い大きい事實だ。然かも會社は御多分に洩れず恐慌の際、小株主を整理し、減資した所だから、移轉して通勤不便の者から解職の名目で馘首となるのは火を見るよりも明らかだ。

是を知つてゐる兄弟達は早くも附近の同じ攻擊に見舞はれる專賣局にも働らきかけて共同の年末鬪爭に起たうと準備してゐる。

## 大衆的要求を掲げて下からの統一戰線！

## 東電八千名「下からの合同進む」

### 鬪爭委員會を作り各營業所でスト準備

（通信員）日本勞働組合會議に加つてゐる東電從業員組合の幹部共は、事毎に千餘名の組合員と六千名の未組織とを對立させ離して來たが、去る日本橋營業所の一從業員の首切反對の鬪爭を經て下からの合同の要望は急に高まつて來た。

先づ日本橋、京橋、淺草の營業所の兄弟達は、會社の定期昇給中止反對の鬪爭を起し、數回、同志代表者會議を開いて對策を樹て、更に職場大會で各々六名の鬪爭委員を選んで正式の代表者會議とし、それに六郷、小山、大井の未組織職場と深川、龜戶の組織職場の有志を加へて會議を擴大し、で要求をまとめ、鬪爭方針を協議してゐた。

この下から正しい合同機運を知つた東從幹部はあわて出し、勝手に交渉委員十五名を擧げ、十三日本社へ行つて、「定期昇給をして呉れ」と猿芝居を打つた。十四日組合員と未組織從業員とが共同懇談會を開いて「幹部に交渉をまかせるな」とまだ鬪爭委員會の出來てゐない職場にすぐ働きかけ、陣營を整へる事を決議し、十五、六日二十名の勇敢な兄弟は働きかけに行つた處天皇の警官は、この生活が苦しくなるのに反對して鬪つた兄弟を檢擧した。

ダラ幹のいゝ加減な交渉と警視廳の彈壓で、要求をふみにじられた市電の兄弟の苦い經驗から、東電の從業員達は「これではならぬ」と十八日三十七名の、鬪爭委員を先頭に二百餘名で本社へ押しかけ「定期昇給をやれ」と要求したが然し官憲とダラ幹に守られてゐる會社はその場でハネつけた。

だがこの反對鬪爭は各營業所に擴がり、中央鬪爭指導部を作つてストで取消させようと準備を進めてゐる。

東電從業員諸君！

定期昇給中止を取消させ、日頃の要求をかちとる爲に、諸君は鬪爭委員會に一人のダラ幹も入れず、組合に入つてゐる人もゐない人も堅く下から團結し、天皇の警察の彈壓に反對しあく迄もストで鬪はねばならぬ。諸君の要—全從業員の合同と東從自主化の爲に內外に分裂反對委員會を作つて幹部を近ハ出し「一鬪爭せずに、平和な交渉で生活をよくする」といふ日本勞働組合會議に反對して鬪はねばならぬ。

全勞働者は天皇テロルと改良主義幹部に反對し、下からの統一戰線で、生活の窮乏と鬪へ！

## 全從業員の不滿の中に玉川電鐵スト「解決」

既報、玉川電鐵ストは二三の要求を通じて一時的解決にまでこぎつた。その經過をみると交總系の郊友會幹部の指導下に車庫占領で初められたが十七日早朝より十八日朝にかけて幹部は警察に閉ぢこもり官憲は解散を命じた。交總人柴崎、[illegible]がその尾について來た東交幹部の田中、て「車庫占領とガンばつても犧牲や被害が多く出す丈損だ乘車しても交渉出來る」と說いた。幹部はゐないし戰術徹底してゐない。大衆は乘りに反對はしたが「では分宿しよう」と職場を捨てゝ仕舞つた。

この間、東交ダラ幹が來て演說しようとしたが「口先丈革命的な事をホザイて市電の兄弟を賣したのはお前だらう」と云はれて果さなかつた。

かうして交總幹部に反對はしたが、同系の實行委員郊友會幹部（最初から滯つた）を革命的分子として、飽くまで信頼してゐた爲、彼が大衆に引張り出されて交渉に當るや、買收されて左の條件で十八日から全員乘務を押しつけたまゝ一時的解決となつたのだ、

一實行委員十名（手當五百圓）の解雇、他の廿三日以職
一缺勤とはするが罷業中の日給支給
一自主的購買組合を認め、從前通り給料より差引く
一期末賞與は從前通り支給[illegible]

全員は十八日の從業員大會で[illegible]をあくまで表明し、「交總ある」とツク〲批判し次への[illegible]系幹部にまかせず、下から全準備を初めてゐる。

## 戰爭と產業統制

## 世界に例のない天皇國家の統制ぶり

既報の如く目下凡ゆる產業特に重要產業部門に合同—統制が行はれてゐる。政府は製鐵合同案や爲替管理法案を議會にまで持ち出して國家權力の下に强行するのだ。實に一九三〇年制定された重要產業統制法は、かく「日本の樣に重要產業の殆んど全部に對してカルテル化助成を目的として出現した本法の樣な廣範圍の適用力をもつものは他國に類例がない」（エコノミスト）程だ、日本が最も國家資本主義に近いと云はれる通りである、だが其では日本資本主義の基礎は强いのか。斷じて否だ。資本主義國家に必要な原料資源に惠まれぬ日本は外に植民地掠奪、內には植民地的搾取と資本の集中で、軍事工業——重要產業はその最初から國家で保護し成長させたのだ。かうしてやつと日本は先進資本主義國と肩を並べられる樣になつた。戰爭によつて太り、又戰爭の爲に太くされた重要產業が今、滿洲掠奪を第一步とする反ソ帝國主義戰爭の爲、又その原因たる恐慌切拔けの爲國家權力の下に統制されてゐるのだ。

俺達はこの產業統制を先づ戰爭と合理化の爲として見たならば、次に必死に活路を求めてゐる日本資本主義のアガキを見、俺達の解放の道、革命への地盤を評價する事が第二に必要だ。

第三には、常に第三者面をしてその本質をおほひ、彈壓調停で攻擊する國家がこゝでは全く露骨に資本と固く手を握り、その維持の爲の權力機關となつてゐる事である。商工省に一九三〇年設けられた臨時產業合理化局は三井、三菱、古河等の巨大財閥の番頭共が最高顧問としてサイハイを振つてゐるのだ。之を腹に吞み込んで一方俺達にこの結果、與へられる賃下げ馘首とその反對鬪爭に對する官憲の彈壓と比べて產業統制の狀態を見よう。

### 軍需品でホク〱の製鐵合同不承知

是の合同は大正九年頃からの懸案で、一頓に付き五圓の獎勵金を受けて育つて來た最重要部門だ。今議會にはこの合同合理化の爲の費用が計上される。資本家に此の上儲けさせる費用は審議して、失業保險は口先にも出さないのだ。第一案は日滿合同計畫だがやつと先頃、同報の如く同一資本系統の日本鋼管、富士製鋼、淺野造船製鐵が合同した丈で政府の計畫通り進展しない。

と云ふのは外國品の輸入を遮斷し市價を吊上げた所へ滿洲戰爭で需要が增加し目下急に合同しなくても利潤はタップリだからと云ふ資本家の腹なのだ。政府は資本家の爲に權力を振ふが資本家に向つての權力はない。

銑鐵では「軍需工業たる面目を發揮し」增產々々で、八幡製鐵を初め、三菱、淺野等熔鑛爐を增してゐる。

### 其他

造船

海軍省豫算の膨張でホクホクしてゐる。增配にならうと云ふ勢ひだ。統制されれば浦賀ドック、橫濱ドックだが共同經營で應援し、下請けの仕事も共營會社に出し戰爭に遺憾なく動員されようといふ段取りだ。

自動車工業

石川島、ダット、東京ガス電氣工業の合同後は兩社の製造能力を發揮して年九百臺から五ケ年後には五千臺に達しさせる見込みである。戰爭の輸用を目指してゐるのだ。

## 獨占價格暴騰に硫安工場續々增設

硫安は國內では資本主義的增產がたゝる、同樣の外國からは投賣りが流れ込むので一時價格暴落で稼してゐたが、カルテル化が阻止された上、急速に進んだので大騷騰なつた。最近では五割五分騰、値の一カマス一圓九十錢から三圓五六十錢に昇つた。

資本家共は獨占利潤でホク〱し戰爭の折柄かうなくてはならぬと各々で增產計劃を初めた。

昭和肥料は川崎、鹿瀨、工大人肥の工場再開。矢作水力の名古屋築港埋立地に三百萬圓の資本で年產[illegible]萬噸の工場新設計劃。その他三池窒素、住友、先に報じた滿鐵の計劃、等、是等戰爭と合理化による價格騰貴で資本家がつかむ利潤は何處から生れる！高くなるばかりの肥料を買はされる農民から搾られるのだ。

## 愛知時計電機に秘密工場

（通信員）三千人の勞働者を使つて海軍飛行機、魚形雷、發射管、等を生產してゐるが最近、秘密工場が出來た。近寄る事は嚴禁。近附いた丈でも身体檢査といふ始末だ。

# 天皇議會へ！

## 日本共産黨の農民救濟綱領の下に！

# 勤勞農漁民は大衆闘爭に立て！

### 三エル週間―農村に於ける黨大衆化の途へ！

日本共産黨はすべての働く農漁民の即時救濟のために要求する。

★米をよこせ！
★小作料全免！
★借金、租税の強制取立反對、借金の棒引、租税の減免！
★賃、電燈料の引下げ又は免除！
★物價釣上げ、物價騰貴反對肥料の獨占高價格反對！
★戰爭と收奪の欺瞞的救農土木事業反對！勞賃の借金滯納税への天引反對！「救農土木」を名とする土地取上げ反對！救農土木事業の削減反對！救農土木事業の農民自身による管理、勞賃の根本的引上げ、勞働保護施設の完備！
★皇室費、軍事費、警察費、地主資本家への高率課税、投機利益の沒收による勤勞農漁民の即時救濟！北海道その他凶作災害地方農民の即時救濟！

吾が黨は勤勞農漁民諸君の議會外の大衆闘爭、大衆行動を組織し指導し、諸君の先頭に立つて闘ふ事により、これらの要求を實現せんとしてゐる。飢餓に反對する諸君のすべての日常闘爭を天皇の議會に向けて、要求の實現を強壓せよ！

黨員及び革命的勤勞農漁民諸君！率先してこの闘爭の先頭に立て！餓死に反對し救濟を要求する勤勞農漁民の闘爭の中に日本共産黨の赤旗を押し立て、來る三エルデーの黨ボルシェヴィキ化、黨大衆化のための闘爭を準備せよ！黨中央委員會の唯一の正しい機關紙「赤旗」を農漁村の闘爭に持込め！

## 社會ファシストが俺達農民を救へるか

### 請願　これが敵のまはし者　社大の戰術だ

社會大衆黨は十二月十七、八兩日に中央執行委員會を開いて、一、肥料國營、二、農業保險法、三、小作法制定の三政策を決定し、各府縣支部及び聯合會が農村窮乏「打破」運動の議會への請願運動をやる事になつた。俺達農民の大衆闘爭で天皇政府議會に否應いはせず農民救濟をやらせるのではなくて、[illegible]

「たすけて下さい」とお願ひする戰術は、農民を胡魔化す敵のまはし者の戰術だ。

肥料の國營といふのは對ソ干渉や中國侵略のための爆彈の火藥を軍部のために國家で國營する樣にしてやり、獨占の高い値段で農民を搾り、これ又戰爭費に使はふといふのだ。

[illegible]に國家がその損害を保險でつぐなつてやると一見體裁はよいが、事實は兇作でも小作料は少しもまけずに地主にだけ國家が損害賠償の名で金をやるといふ代物だ。社大の裏切り者は小作料不納に立つてゐる農民に脅かされてゐる中小地主を天皇の味方につけておくために忠犬振りを發揮してゐる。

小作法が結局小作人を法律でしばりつけ闘爭を抑へる小作料の略奪法である事は以前から言つてゐる樣に明らか[illegible]

## 天皇小作料を全免しろ！

### 北海道、雨龍「御料地」農民立つ！

北海道石狩支廳雨龍郡添手内の「御料地」の小作人達は、この兇作なのに小作料をとる天皇は余程酷い野郎だといふので、一同一致團結して本年度の小作料を全免させるため闘爭に立ち上つた。小作人は連署して先づ請願書を、天皇の番頭、帝室林野局東京本廳へ發送した。林野局の役人共は余りの事に驚いて、天皇一流の温情主義で一先づ讓歩のかけ引に出ようか、それ共、不敬の口實で小作人のいのちがけの要求をふみにぢらうかで、頭を捻つてゐる。

## 五割減免を獲得

### 山梨の再建闘爭

山梨縣東山代郡黑駒八田の多數の小作人達（全會支持）は集合して「戰爭以來ひどい窮乏に陷つてゐるのにこの不作だ、小作料は五割減でなければ斷然一歩も退かぬ」と決議し全地主に交渉を開始した。二月の彈壓で組織を破壞され不活潑であつたが、青年達を先頭に組織上の誤謬を清算し猛然と下からの組織再建擴大強化に起ち上つてゐる闘爭の第一歩として地主渡邊に小作料五割減を承諾させた小作人達の闘爭は全縣的に擴大しやうとし地主に脅威を與へてゐる。東山梨郡平等村地主萩原は小作人二十四名に對し自發的に五割減免を承認して闘爭の鋭鋒をクヂかんとしてゐる。

×　×

## 續々減免を獲得

### 五加村「全會」闘ふ！

長野縣埴科郡全農全會五加支部は縣下減免闘爭の先頭に起つて闘つてゐたが、徳間班の組合員卅余名は地主宮坂に六割減地主瀬在に五割以下三割引を承認させた。この勝利に勇躍した農民達は頑強に抵抗する地主富下を敲きつけやうと猛烈な攻撃を續けてゐる。

五加村内川班小作人四十名は五割以下三割の減免を要求して全部承認せしめた。埴科郡抗瀬下村の組合員酒井君に對する土地取上は大衆の壓力で取消させた。

五加村のこの勝利は地主共に大衝動を與へ極度に[illegible]

## 減免闘爭の農民

### 五十名檢擧

兵庫縣赤穗郡高雄村小作人五十余名は地主五名に減免を要求したが強慾地主は頑として應ぜず農民達は十二月六日寺に集合して協議し五十余名は喚聲をあげて地主宅にデモつた。極度に激昂した農民達は地主宅を包圍し大石で戸障子を破壞して地主に迫つた。赤穗署は數十名の官憲を動員して即夜四十七名を檢擧して彈壓したが家族達はビクともせず「要求が通らねば食つてゆけぬ」と頑張つてゐる。

## 大衆動員で

### 調停裁判粉碎

十二月八日全農全會[illegible]

同村永金寺に開かれた小作調停に押し掛け判事高野に大衆交渉して御用調停委員前藤某をやめさせ縣評常任矢郷君を調停委員にさせ小作人達は爭議以來小作料減免爭議費用地主負擔を頑強に主張した。判事は大衆の威力に恐れて一言もいへぬ地主を支持し會場を高岡區裁判所に移し暗黑裁判をもくろんでゐる。だが大衆は敵が官憲の城砦でサーベルの包圍裡にやらふともより以上の強力な大衆闘爭で粉碎するとモリ／＼頑張つてゐる。

## 日農ダラ幹

### 地主に小作米獻上

日農山梨縣聯合會ダラ幹共は十日小作料納入決定委員會なるもの開いて「今秋は不作でシイナ米が多く全免して貰つても困難なものがゐるから組合員は小作料六割を二十日から五日間の間に一齊に納入する」事を決議した。日農のダラ幹共は「全免しても困難」な小作人の眞の要求（一切の寄生地主の土地沒收）を取り上げて徹底的に闘ふどころか地主共にサッサと六割の小作米[illegible]する事にした。

## ★こんなことに使ふ金で俺達を救へ★

### 官犬のため湯治場を建造

長野縣では天皇家、地主の飼犬となつて勞働者農民を彈壓搾取する警官共のため、上村温泉に「望五莊」と稱する白狀湯治場を二千圓で建設する事にした。帝國主義戰爭[illegible]る農民の闘爭を一層苛酷に冷血的に彈壓せしめんために斯る慰勞設備でチナヅケやうとしてゐるのだ。

## 會費不要をえさに

### 在郷軍人會加入を強制

新潟市では在郷軍人會員は二三五七人で未加入は六七六人である。陸軍省の指令をうけた新潟市聯合分會では全體の三分の二を占むる此等の未加入者を會費不要にしてまでも分會加入を強制せんとしてゐる。

天皇政府は益々反動化する搾取と白テロ反對して闘ふ勤勞大衆を抑壓し戰爭遂行と反動組織の強化に狂奔してゐる。

## 消防手帳を渡して

### 消防組警察化

小倉市消防組は軍隊や警官[illegible]名に消防手帳を携帶せしめ、來る一月から實施せしめんとしてゐる。官憲は消防組員の「品性向上」と「聯絡統一」のためと稱してゐるが手帳の第一頁消防宣言の「一、組合員たる者は……常に警察官吏又は上班の指揮命令を遵守苟も規律節制を紊るが如き言動ある可からず、三、組合員たる者は常に災害事變防備者たる職責を自覺し一朝有事に際しては直ちに之に應ず……」の規定は明白に勞働者農民の闘爭鎭壓の武裝組織化を物語[illegible]

## 戰爭議會に農産物檢査法提出

### 部落を基礎に大衆的反對闘爭を捲起せ！

農林省は本議會に米麥豆類等主要農産物檢査法案を提出せうとしてゐる。各縣獨立に實施されてゐる檢査は中央に統一し定つた目安で品質の向上を圖るといつてゐるが果してそうか？資力豐かな富農共ならいさ知らず貧農達は農檢の中央統一を名として年貢米の標準を引上げられ格外とか品質劣等とかケチつけられ「口米」「込米」等の封建的制度で尚一層の強奪を受けるのだ。貧農達は生産資本はおろか生命を繼ぐ飯米さへ窮してゐるのだ。一體誰のためだ。天皇を始め資本家地主がこの封建的壓制に緊縛し狂暴な搾取を續けてゐるからだ。廿二億の戰爭豫算を押しつけ、一握りの資本家のため年五億の利子を勤勞大衆から收奪する掠奪議會が徹頭徹尾の掠奪を命令してゐるのだ。

## 農檢に抗し

### 不納同盟結成

長野縣小縣郡神川村の小作人五十名は十一月廿日集會所に會合し産檢反對を決議し上田支所及地主に闘爭を開始した。地主政府の收奪でロクロク肥料も入れられない農民は今年は一斗も追加せねば準備がないのだ。小作人達は過重な負擔に憤激し不納同盟を結成して闘つてゐる。

## 四等僅か十俵

### 他はすべて等外品

長野縣南安曇郡明盛村の地主が強奪した小作米八百俵の中農檢による四等品は僅か十俵で他はすべて等外の「劣惡米」だ。地主共は農檢の現格をタテにドン慾な牙をむいてゐる。小作人達は農檢は地主富農共の巧妙な搾取機構だと知り農檢反對減免闘爭に蹶起せんとしてゐる。

## 小作人の土地を取上げ奴隷賃銀で虐使

### これが救農か？

秋田縣平鹿郡の各町村役場は地主共と結托して百圓でも買手のない田地を二倍以上の値で救農土木路線用地に買上げ、小作人には一文の離作料も與れずに土地を取上げてゐる。耕地を失つた農民は餓死を免れるため救農土木に働いてゐるが、政府の補助金の中から買收費を捻出そうと圖つてゐる役場のため滅茶苦茶の低賃銀で虐使されてゐる。

## 欺瞞的「救農」土木事業に反對しろ！

### 崩れ岩の下敷となつて農民即死

### 土木工事に死傷瀕發

長野縣下伊那郡龍江村の一農民は十一日砂土崩壞で岩石の下敷となり即死した。同工事は起工以來既に六名の負傷者を出してゐる。南佐久郡北植木村の倉代君は九日岩石爆破作業で左眼失明、又栃木縣多野郡多胡村、神保の少年小澤君は十五日朝、道開鑿工事從勞中大岩石の下敷となつて即死した。

ブル共は慣れない仕事だからとさも死傷の責任は本人にあるかの如くいひふらしてゐるが、自分の作つた米でさへロク／＼口に出來ない欠食と營養不良の農民達が、一二三日働けばどんな人間でも參つて病氣になる程酷使されてゐるのだからあたりまへの事なのだ。

慰藉料をよこせ！賃銀をウント上げろ！賃銀から税金借金差引絶對反對！

### 救濟工事賃銀から滯納税金を天引

北海道砂川町は地方費の補助がなか／＼貰へないので、河川堤防修築工事を起したが、町長共を工事監督とし就勞賃銀は税金滯納者の米代金に差引いてゐる。だから農民達は折角働いても一文だつて現金が手に渡らないのだ。役場では「工事は着々進行する」し凶作にも拘らず税金の取立が出來ると喜んでゐる。

### 大衆行動で賃銀値上を獲得

秋田縣由利郡下川大内村新澤救農土木工事の人夫達は男五十錢女三十錢の賃銀で長時間酷使されるのに憤激し全員團結して「もつと値上しろ」と大挙デモで村役場に押しかけ賃銀十錢値上を闘ひ取つた。

### 「俺達を工事に雇へ」富山青年漁夫立つ

富山縣下新川郡行川の窮乏小漁業の青年達は自發的に革新團を組織し本月初め落工した國救工事を「俺達に請負せろ、それが出來ねば人夫に占行權を與へろ」「工事は俺達にやらせろ！それが出來ねば失業漁夫を眞先に雇へ！」と當局に交渉したが默殺されたので激昂し「[illegible]のための失業救濟工事だ」と叫び去る十一日村劇場で青年を中心に二百名の村民は大會を開いた

### 二時間の散歩で町議に日當一圓

秋田縣仙北郡角館町の救農土木工事就勞の農民達は五六十錢で働かされてゐるが、町會議員共は工事監督になりすまし一日二時間ばかり現場をウロツイただけで一日一圓の辨當代をせしめてゐる。

## 租税を全免しろ

### 秋田では滯納を物納法で強奪

秋田縣山本郡鶴形村の税金滯納は激增し二萬圓以上に達し農會費は千圓以上に上つてゐる。村當局は「村民の希望」と勝手に放言し、農會費を物納で強奪する事に決め更にその規模を見て村税も物納にしやうと企んでゐる。

×　×

### 差押物件の收納倉庫建設

福岡市では滯納者四萬六千人滯納税金四十一萬二千五百圓に達し減る所か益々增加するばかりなので約千圓の收納倉庫を建てた。奴等は「今迄の温情主義の徴税督促を廢し今後は假借なく強制執行をする」と傲語してゐる。

## 家財道具もビシ／＼差押

福島縣郡山市當局は税金滯納は「不況にかこつけて故意に納税を怠けるからだ」と吹き去る十五日から窮乏市民の家財道具をビシ／＼差押へてゐる。

---

「赤旗」第百二十號附録

# 一對第六十四議会

# 斗争方針書

★★イ

本附録は十二月三十一日付発行赤旗第百十二号に掲載せる対議会斗争方針の不十分な点を訂正補筆せるものである

## 一

満洲掠奪、上海攻撃によつて先づ帝国主義的強盗戦争の火蓋を切つた日本帝国主義は今やソヴエート同盟攻撃中国ソヴエート紅軍殺戮の企図を明白にしその為に最も積極的な準備を進めてゐる。ソヴエート攻撃と中国革命圧殺の進軍地點たる満洲里占領然り、山海関、熱河侵入等すべては日本帝国主義の反革命的強盗的陰謀の決定的解決の瞬間切迫を物語つてゐる。この事は何よりも先づ日本帝国主義のブルジョア＝地主的天皇制支配の反動性とその根底からの動揺とを暴露するものである。久しく慢性化しつゝある半封建的農業の危機を内包する日本帝国主義の基礎の弱さとその上に立つ天皇制支配の内部的諸矛盾の爛熟とは農業危機と結びついた世界経済恐慌の最初の深刻なる打撃に於て、いち早く日本帝国主義をしてその唯一の血路を帝国主義的強盗戦争に求めしめた。それはブルジョア地主的天皇制支配の維持がもはや單に日本朝鮮台湾及び満洲の労働者農民並びに一般勤労大衆の直接的搾取の強化によつてはかりでなく満洲をも含めての全中国全世界の勤労大衆をも飢餓と流血との渦中に巻き込み何よりもソヴエート同盟の社会主義建設を破壊する事なしには不可能になつたことを意味する。我々は既に一九三一年九月十八日天皇の軍隊によつて奉天城の北大営が占領されたその時に日本帝国主義者によるソヴエート同盟攻撃の第一歩が現実に踏み出された事を警告し天皇主義者の全意図を暴露し従つて我が党の当面緊急の任務は帝国主義戦争反対、植民地の完全なる独立、ソヴエート同盟及び中国革命の擁護の為の広汎なる大衆斗争を指導しそれ等の斗争をして飢餓と流血との天皇制を打仆し労働者農民のソヴエート政権を確立する為の戦争を内乱へ転化する為の強大なる革命的大衆的斗争の先頭に立つて最も果敢なる斗争を強力に押し進めて来た。

我党及び共青その他の革命的大衆団体の指導による戦争を内乱に転化する為の天皇制打仆の斗争が如何に支配階級の心胆を寒からしめてゐるかは最近の荒木陸相の日本商工会議所総会席上に於ける[illegible]に対する警告によく現れてゐる。荒木は「最近我々の最も警戒すべき事は[illegible]として[illegible]の思想問題である。細胞的に組織をなし[illegible]として活動[illegible]が歩いか、[illegible]を先ず[illegible]しめた後、他の種々なる方面に向ふべきであると、何と指いても我党及び革命的大衆組織を根本的に先づ破壊すべき事を主張してゐる。我党の最初からの優れた指導者同志佐野、鍋山、三田村以下百八十余名に対する死刑、無期その通計一千四百余年に上る重刑、党中央委員上田茂樹、岩田義道の虐殺、それに続く全国千数百名の革命的労働者農民の検挙拷問、虐殺。我党は天皇主義者の残虐なる白色テロ[illegible]為の戦時細胞である。天皇政府が中国分割、ソヴエート同盟及び中国ソヴエート攻撃のための労働者農民に対する搾取を更に一層強化し二十二億余の尨大なる軍事予算を実行する為に先づ日本共産党及びその指導下の革命的労働者農民に対する系統的な弾圧を予め行ふ事を必要とした程、今日労働者農民及び勤労大衆の生活は逼迫し戦争の負担に耐え難いものになつて居り今や彼等の知る戦争計画も幾千万大衆の反抗を軍隊と警察の努力によつて抑圧することなしには実現されない程、而も我党の「帝国主義戦争と警察的天皇制反対、米と土地と自由の為の労働者農民の政府樹立の為の人民革命」の中心的行動スローガンが労働者農民及び都市貧民の次第に広汎なる層の間に最大の反響を喚び起して居るのだ。客観的、主観的の条件を正しく理解すると共に我党は凡ての斗争のかゝる評価の上に第六十四議会打仆の大衆行動を組織するための我々の全政策を決定せねばならぬ。

## 二

工場、農村、[illegible]に於て[illegible]の要求の為の広汎なる斗争を計画的に準備し組織し我党の指導権を大工場大経営に打立てること、これがソヴエート同盟と中国革命とを擁護し帝国主義戦争に反対するこの大衆斗争を組織し戦争を内乱に転化する為の革命的大衆斗争を組織し戦争と飢餓との天皇政府を倒し米と土地と自由の為の労働者農民の政府樹立の為の人民革命を遂行する斗争の出発点である。第六十四議会に対する斗争は大衆の革命的行動激発の為の以上の発展に屈せしめられねばならぬ。

我々は先づ二十二億二千八百万に上る大軍事予算の正体を暴露し、それに対する大衆的斗争を激発せねばならぬ。それは資本家地主を経済恐慌と農業恐慌の危機から救ひ、天皇制国家権力の倒壊を防ぐ為に中国分割ソヴエート同盟攻撃の戦争及びそれを遂行する為の軍備拡張、内乱鎮圧の為の軍事的警察的弾圧機関の拡大強化を遂行するにある。而も之等すべては労働者農民、勤労大衆の負担に於て資本家地主に[illegible]する。資本家地主は単に軍需品の[illegible]によつて利得するはかりでなく[illegible]インフレーション、物価の騰貴、株式相場の[illegible]によつて尨大な[illegible]的な儲けを懐にする。[illegible]

[illegible]商工会議所の報告によつてさへ[illegible]物価格の騰貴は工業生産物の価格騰貴に[illegible]農民の貨幣収入は却つて減少してゐる。小さい工業者や小商人の収入も原料や卸売物価の騰貴と大衆の購買力の減少との板ばさみに会つて減少しつゝある。軍需品工業は目の廻るやうな繁忙ぶりで本工に数倍する臨時工は一円内外の飢餓賃銀で採用され本工は臨時工並みに値下げされてゐる。その上此処では特高憲兵の刑事によつての監視の下に非人間的な奴隷労働と政治的無権利が強要され、新規採用の臨時工は軍需拡張の為のみでなく実に内外に緊張された労働者に代る新たなる[illegible]の声明の虚偽なるは勿論のこと所謂匡救事業の名の下に施行されてゐる軍事的土木事業は広汎なる貧農層に対して半奴隷労働を強要し事実上の農奴制的賦役を課してゐる。我々はかゝる階級的本質を暴露する軍事予算に真向から反対し、之を以て失業者の直接的救済の為の失業保険を即時実施し勤労大衆の租税公課の直接間接の負担を減免する為の費用に充てることを要求せねばならぬ。社会ファシスト共の社会大衆党もインフレ予算反対・軍事予算反対失業保険制度等を決議してゐる。併しそれは単に決議してゐるに過ぎない。民政会民政党を初め国民同盟・国家社会党に至るブルジョア諸党、ファシスト諸党が揃つて[illegible]内閣の大予算を支持し、唯その大半を占める歳入不足の補充を公債に求むべきか増税に求むべきかの問題に於て極めて僅かの社会的意見の相違を保つに過ぎず而も労働者農民及び都市貧民の大衆が軍事予算の負担から来る生活上の圧迫を既に感じて居り、それに対する不平不満を爆発せしめんとしてゐる時、社会大衆党の決議が大衆の斗争を眠り込ませ議会主義的幻想を撒き散らす社会的瞞着としての効果をねらつてゐる事は疑ふ迄もない。かゝる社会ファシスト共の社会的瞞着を粉砕するものはたゞ斗争であり斗争の指導者のみである。大軍事予算を粉砕し之を労働者農民の利益の為の施設に利用せしめるには単に反対を決議し[illegible]でお茶を濁す位で実現されるものではない。議会は今では完全なる戦争準備機関であり戦争と対内乱鎮圧の諸方策を国民の名に於て人民大衆に強要する所であり、それに対する我々の[illegible]れないのだ。たゞ我々の[illegible]政策を拒否し得るのは[illegible]大衆行動[illegible]を要求し[illegible]

あげてゐる。兵士は[illegible]事に不安を感じてゐる。我々が勤労大衆の代表し、その不平不満を大衆行動に進ませこに始めて我々は軍事的警察的天皇政府[illegible]策とに対する広大なる戦斗部隊を組織[illegible]

## 三

大衆行動の指導者に当つて我々が[illegible]た極左的偏向と右翼日和見主義[illegible]に克服しなければならない。特に現在[illegible]は右翼的偏向である。それは平和時に[illegible]見えても[illegible]の切迫はそれを今や許し[illegible]ものたらしめてゐる。我々は真実に階[illegible]に立ち、それから些かでも偏する事[illegible]広汎なる層の間に[illegible]つゝある革命[illegible]多様なる形態を利用して、議会に対し[illegible]る大衆行動を激発しなければならない[illegible]アートの経済斗争は現段階に於ても資[illegible]制的弾圧に於て直面してゐる大軍事[illegible]の基本的な環である。（第六十三回総会[illegible]して、所謂非常時の名の下に労働者[illegible]ト、社会ファシスト共は天皇政府及び[illegible]圧殺することに狂奔してゐる。（東京市[illegible]ず最近に於て尼ヶ崎を始め大阪市[illegible]対する[illegible]及び東京市部の強制調停[illegible]武蔵野鉄道等の労働者は敢然ブルジョ[illegible]対抗して起つて居り、[illegible]の如きは[illegible]へも熱烈な斗争を続けてゐる。[illegible]ロルは一層甚しいにも拘らず、北海道[illegible]に千葉に於ては約一千名、新潟佐渡に[illegible]富山、福岡、岡山等の各地に争議が数[illegible]和の漁民が斗争に起ち上り、佐渡の[illegible]を収めた。斯くの如く経済斗争は益々[illegible]あらゆる所に於て[illegible]進みつゝあ[illegible]大衆の革命的昂揚はたゞに経済斗争[illegible]るはかりでなく、軍事的警察的天皇[illegible]テロルに対する抗争のうちにも見[illegible]の[illegible]に於ては天皇の警察の徹底[illegible]でも検挙者二百数十名）にも拘らず、[illegible]をも加へて全国的に大小各種の大衆[illegible]命的組織の労働者の[illegible]た。（大阪地方に於ける[illegible]）[illegible]又新潟の[illegible]の上、能代川に[illegible]八日には[illegible]、十九日には一千[illegible]二百名の[illegible]以て[illegible]

占領して、検束中の同志を奪還し 白色テロルに抗議した。

総てこれ等最近の極めて僅かの経験を以てしても我党にして斗争の先頭に立ち、大衆の創意を充分に発揮さす時は あらゆる種類、形態の経済的並びに政治的部分斗争に於て労働者農民の多数者を獲得し、大衆行動を激発し得ることを示してゐる。現在は力関係に於て尚弱いから議会に対する斗争もビラ撒きか、直接我党指導下の労働者の小集会位に止めねばならぬと最初から極めて了ふことは、改良主義組合や社会民主々義系労働者との統一戦線を拒否すること、共に許し難き日和見主義である。併しながら同時に又従来屡々繰り返へされた様に単に公式的にストライキ デモを指揮 命令することによつて大衆行動を起し得るものと考へてはならない。我々は一枚のビラ一片の指令によつて強力な大衆斗争を激発することは出来ない、下からの統一戦線戦術の広汎なる適用と、斗争に於ける大衆の広汎な創意の展開によつてのみ警察憲兵軍隊の弾圧、ファシスト 社会ファシストの裏切りに対して革命的な大衆動員を成功的に遂行し得るであらう。そしてこの為には何よりも先づ革命的労働組合及び革命的反対派をプロレタリアートの経済斗争を指導する眞の大衆組織に転化するゝ為に、全党員は工場、農村に於て、労働組合及び農民組合の内部に於て最も積極的に活動し、経済斗争の独自的指導の方針の実現に努力せねばならぬ。

我党にして、全協及び改良主義諸組合内部の革命的反対派の大衆的基礎の上に確固たる指導を確保し、広汎なる下からの統一戦線戦術の適用によつて大衆のあらゆる要求、一切の斗争を系統的に組織し 指導する時は、官犬の弾圧と社会ファシスト共の社会的駆引とを粉砕して経済斗争の波の巨大なる昂まりの上に、天皇の議会に対し 又天皇政府の出店県廰その他の政治的、経済的、軍事的重要地点に対して、大衆的、政治的デモを組織し得るであらう。全党員はかゝる大衆行動激発の為の活動を即刻あらゆる創意を発揮して、精力的に開始せねばならぬ、その際我々は常に勤労大衆の不平不満、窮乏飢餓、無智蒙昧の眞の原因がブルジョア地主の階級支配の為の軍事的警察的天皇制そのものにあること、政友会、民政党、囗民同盟、囗家社会党、生産党、社会大衆党等のブルジョア地主的議会主義政党、ファシスト、社会ファシスト諸党より山川、荒畑、猪俣等々の裏切者の社会ファシスト・グループに至る総ての諸党派は或は議会主義的幻影をまき散らすことによつて天皇制の絶対主義的性質の陰蔽物に過ぎぬところの議会を美化し、或は議会を天皇制支配と別個のもの、様に見せかけ、議会に非難を集中することによつて天皇制支配の[illegible]階級性を陰蔽[illegible]

家の一切の政治的 経済的不平不満をブルジョア地主的天皇制支配に対する斗争にまで高めながら、今日遂行されつゝある戦争の階級的本質をバクロし、更に益々大規模に全民衆の血と汗との犠牲に於てソヴェート同盟を攻撃し、中囗ソヴェートを絞殺する為に彼等が行ひつゝある平和主義的駆引と排外主義的煽動との陋劣なる全意図を摘発し、全世界のプロレタリアート、農民及び一切の勤労大衆の同胞的結合のために帝囗主義戦争反対・ソヴェート同盟の擁護の大衆的斗争を組織せねばならぬ。

## 四

政治的自由獲得の斗争は 反戦斗争と共に六十四議会に対する斗争に於て重大なる意義を有する。

半封建的警察的天皇制は労働者農民大衆が多大の犠牲を払つて獲得した爪の垢程の政治的自由をも今や完全に剝奪せんとしてゐる。電車の中で所持品が検査され、人民大衆は通行の自由すら許されぬ。それは特に関西地方の大演習でバクロされてゐる。天皇来阪を名として検挙された市民は二万に近く、誰何訊問 家宅捜索は善良なる市民の生業をも完全に奪つて了つた。では工場ではどうか、軍需品工場を始め、全囗の工場は今や完全な警察の監視の下におかれ、食堂及び集会所には公然とスパイが出張して、いかなる言論の自由をも禁止してゐる。その上労働者の唯一の生活権防衛の道であり、現在の飢餓と寒さから解放せんが為のストライキ斗争さへ悉く憲兵と警察の手で暴力的に破壊されてゐる。東京市電スト然り、大阪市電都島車庫スト然り、たゞ一つのストライキも、いかなる斗争も囗家権力によつて干渉され、弾圧されずには敢行されないのだ。ブルジョア地主的天皇制政府は今議会に於ても亦々あらゆる囗実を作つて労働者農民抑圧の一層苛酷なる諸政策を囗民の名に於て強制せんとしてゐる。我々は此際特に広汎なる人民大衆の政治的自由の為の斗争を工場経営に、農村に、兵営に、そして街頭に展開して、強大なる政治的大衆斗争を激発することに努めねばならぬ。労働者農民兵士及び一切の勤労大衆は、各自の生活権を擁護し、主張する為に、二十二億の大軍事予算に反対し、それを人民大衆の利益の為に使用することを要求する為に、中囗及びソヴェート同盟の勤労大衆に鉾先を向ける強盗戦争に反対し、全勤労大衆の利益の為に戦争を内乱に転化しブルジョア地主の軍事的警察的天皇制を打倒する為に、集会し、論議し、団結し、斗争する自由を欲してゐる。その自由の為に最も勇敢に先頭に立つて斗争してくれる強力なる指導者を待つてゐるのだ。そして階級意識に目覚めつゝある大衆の益々多くは、かゝる自由の為に最後まで強力に人民大衆を指導して斗争を押し進め得るものはたゞ共産党あるのみだと云ふことをも次第にハッキリと[illegible]

[illegible]の為の斗争と結びつけねばならぬ。

## 五

党ボルシェヴィキ化と前衛釈放の斗争は当面の一切の斗争カンパを通じての一貫した政策であり 行動でなければならぬ。十月三十日以後全囗的に吹き荒んでゐる我党に対する一斉検挙の嵐は勤労大衆の利益の先頭に立つて最も犠牲的な活動を続けた多くの優れたる革命的労働者を奪ひ、組織を破壊した。このことは我党の大きな打撃であると同時に日本プロレタリアート全体の決定損失である。プロレタリアートは、その強力なる司令部共産党の強固なる存在なくしては決定的な階級的勝利は固より、日常利益の向上も期し得ない。

天皇政府は今議会中に恐らく党検挙事件の記事解禁をなすことによつて、一方党組織の絶滅を虚構して大衆の間に動揺を捲き起すと共に、他方これを機会に革命運動の絶滅を期するため数百万の費用を以て特高警察の拡充と武装とを企てんとしてゐる。然しながら我党は尚厳然として工場、経営、農村、兵営、軍艦の中に大衆的基礎をもち、中央機関は強固なる指導を行つてゐる。我々はこの重大なる時機に際して中央部から最下部の一党員に至るまでいさゝかの動揺だにすることなく、彼等の挑戦に対しては独自的に大衆行動を組織し、その先頭に立つて敢然と斗ふことによつて、その生きた行動の姿によつて、党の斗争を大衆の間にはつきりと示し、此の斗争を通じて組織を幾倍にも拡大し、敵に逆襲しなければならぬ。階級敵への攻撃は治安維持法と特高警察網とに止まらず、あらゆる陰険なる手段により組織的スパイ団を党内に潜入させることによつて組織を摘発し、プロバカートルのデマゴーグの洪水によつて組織内に動揺と混乱とを送り込むことに努めるであらう。買収された裏切者、解党派の一団がこれに協力することは云ふまでもない。敵が如何に陰険な画策をなし、如何に卑劣な方法をなさうとも、そんなことによつていさゝかでも動揺し退却するやうな同志は唯の一人でも我々の組織内にあつてはならぬ。

我々は動揺の基礎となるあらゆるデマゴーグと、戦死を恐れて退却する様なあらゆる敗北主義的傾向とに対して最も峻烈なる断固たる斗争を開始せねばならぬ。スパイ、プロバカートルに対しては彼等から逃げることではなく、彼等をテキハツし、組織外に叩き出すことによつて対抗せねばならぬ。其と同時に新たなるスパイの潜入に対する徹底的防衛は、飽くまで経営を基礎にした民主々義的方法によつて選ばれた鉄の如く鍛へられた同志達によつて諸機関を構成し、よし敵が如何に組織的に潜入を企てようとも決定的損害を被らない様な敵よりも常に先んじた非合法組織を持ち、階級規律の徹底的厳守と死を以て組織を守ることによつてのみ可能となる。[illegible]

[illegible]ンパの最も主要なる一任務として遂行せねばならぬ。

天皇、資本家、地主、社会ファシスト等の我々に対する斗争に於て眞のプロレタリアートの前衛党として大衆的信頼に耐え得る強固な組織として鍛え上げられるであらう。彼等階級敵の憎しみの倍増するに反して労働者、農民、勤労大衆の我党に対する信頼は数倍に高まつてゐる。我が日本共産党中央委員会は数千の同志の血によつて染められた党旗を先頭に、戦争と飢餓の第六十四議会に対する斗争に於て勤労大衆の先頭に立ち、米と土地と自由のための人民革命を目指し、あらゆる困難障害と斗ひつゝ、革命的大衆斗争を組織し指導してゐる。

**全党員諸君！ 同志諸君！**

百倍の勇気と断固たる確信とを以て、大衆行動の先頭に起て！

- ★帝囗主義戦争反対！
- ★ソヴェート同盟及び植民地民族革命の擁護！
- ★中囗、満洲からの即時撤兵！
- ★北支一帯への増兵反対！
- ★日本帝囗主義の敗北、中囗の完全なる独立！
- ★二十二億の軍事予算反対！
- ★それで失業者を救へ！
- ★資本家地主の負担による囗家失業保険！
- ★軍需品の製造及び軍需品、軍隊の輸送反対！
- ★賃銀五割値上げ、七時間労働制の確立！
- ★ストライキ、小作争議の強制調停反対！
- ★ストライキの完全なる自由！
- ★窮乏農民に飯米、肥料、種子、農具をよこせ！
- ★貧窮農民の滞納税金、借金、小作料の棒引！
- ★寄生地主の土地の無償没収、土地を勤労農民へ！
- ★共産党員の検挙 投獄絶対反対！
- ★共産党員、階級的政治犯人の即時無罪釈放！
- ★治安維持法撤廃！
- ★ファシスト、社会ファシストを粉砕しろ！
- ★戦争と飢餓の第六十四議会反対！
- ★帝囗主義戦争を内乱へ！
- ★軍事的警察的天皇政府を仆せ！
- ★労働者農民の政府をつくれ！
- ★米と土地と自由のための日本人民革命万才！
- ★日本共産党のボルシェヴィキ化万才！

一九三二・一二・三一

日本共産党中央委員会

---

（一）　第百三十號　萬國の勞働者團結せよ！　★　一九三三年一月十日

月六回

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【頒代一部金三錢】

# 議會再開當日

## ＝一月二十一日―レーニン・デー＝

## 二十二億の饑餓豫算に反對して

# 天皇制議會に押しよせろ！

**物價騰貴反對！賃銀即時五割値上！軍事的監視、抑壓絶對反對！小作料全免！租稅諸負擔の減免！土地を農民へ！米を與へろ！仕事をよこせ！を叫んで大衆的ストライキとデモンストレーションを決行せよ！**

**天皇制の警察的テロと暴壓に反對せよ！**

**對ソ干渉、帝國主義戰爭に反對せよ！**

昨年初頭、錦州攻撃を以て強盗戰爭を擴大した天皇制帝國主義は再び一九三三年の年頭に於て北支、熱河攻撃、山海關占領の新たな砲火の開始によつて干渉＝強盗戰爭を益々決定的におし進めてゐる。他方二十一日再開の天皇議會は幾百萬勞苦大衆の面前で彼等の饑餓と奴隷的酷使の上に組み上げた二十二億の大豫算を天皇制・資本家地主の戰爭の爲に費ふことを決議しようとしてゐる。十億の公債と數千萬の增稅助成金で資本家地主に賭けさせ、勤勞大衆には尚はこの上の餓死的物價騰貴と負擔を與へることを決定し大衆が不平と反抗に立つならば、警察的暴力の強化と野蠻な法律で彈壓することを宣言しようとしてゐる。

だが見よ！人民のすべては、勞苦大衆のすべては徐々闘爭に驅りたてられてゐる。狂暴な檢擧、投獄もこれを沮ることは出來ない。北海道全土は海峽一つ隔てゝまさに蜂起の狀態である。一九一八年に示した全日本民衆の革命的闘爭はこゝから導き出されようとしてゐる。かくて我黨破壞の爲に、天皇制暴力者によつて企てられた十月三十日以後の暴壓は全國に三千を超ゆる犧牲者を出したが、尚は我黨は斷乎として闘爭の先頭に立ち、企業に農村に不斷に昂まる大衆的革命的昂揚の中に確固たる基礎を持ち、不死身の指導力を示してゐる。「赤旗」は五日刊を死守し通した。

**全勞働者農民諸君！ 兵士小市民諸君！**

三Ｌデー・カムパーニアをストライキ爭議の激發でたゝかへ。一月二十一日には全部集つて街頭に出よ！諸君の要求、不平不滿は、職場で田畦で大衆的に決定せよ！

**一月二十一日には暴壓に逆襲する最大闘爭力を發揮せよ！**

**饑餓と戰爭の天皇議會へ！**

## 戰時增稅に反對せよ！

## 窮乏大衆におしつける增稅案

## 戰爭議會に提出！

社會大衆黨始め社會ファシスト共が「公債か增稅か」とまるで公債增發のみが大衆收奪であり、增稅の方法は多少でも勞働者農民の利益であるかの如き幻想を振りまいてゐる間に、天皇政府は物價騰貴を齎らす公債十數億の增發と共に既に前議會では關稅（大衆稅）の大增徵をやり、また爲替低落政策によつて十五割乃至二十割の高率關稅を敷いたと同樣な大衆課稅を大衆の氣付かぬ間に斷行して了つた。

そして今や陸相荒木の主張に基き更に大增稅案が上程されようとしてゐるのだ。大藏省の豫案によれば、

一、第三種所得稅（勤勞所得に對する收奪）の稅率引上げ、
二、特別賞與、退職手當、一時恩給等に對する所得稅の課稅
三、奢侈稅の新設
四、ガソリン稅新設
五、ビール稅の增徵

等、直接的に勤勞大衆の收奪を強化せんとするものだ。もとより日本の租稅はその五六割が大衆稅である事を特色としてゐるが、殘りの租稅も亦悉く、小作料引上げ、勞賃引下げ等の方法により勤勞大衆の負擔に轉化されてゐるのだ

## [illegible]大な軍事計畫

明年度植民地經營は四億圓で未曾有の額だ。朝鮮東滿洲之の[illegible]飛行場軍用道、港灣の[illegible]が進められてゐる。如何に[illegible]一般會計とは別で、二重三重の支出[illegible]

法人所得、國債株式配當金利子稅、相續稅などの增徵が採用されてゐるが、この案が通る時に[illegible]の一層の強化によつて、すべて勤勞者の肩の上にふりかゝつて來るのだ。

## 「革命的大衆行動に備へて 天皇制警察の強化」

未曾有の軍事豫算の中には又尨大な彈壓費が含まれてゐる、只に國庫ばかりでなく地方豫算の大半を占めるものは警察費である。警視廳が更に野蠻な彈壓方針の下に計畫せる特別警備隊は之丈けでも實に二十萬圓の經費を喰つてゐる。警察的テロルの強化と各地の武裝警官隊の編成が四月一日より實施されるのである。嘗て催淚彈等の使用を公然と行つて來た彼等はこんどは實彈のピストル機關銃を使用して大衆闘爭に備へつゝあるのだ。

## [illegible]の激增 地方警察豫算

東京府の警察豫算は四千九百萬圓で四割三分、神奈川縣では二百九十萬圓で二割五分である。その他全府縣財政が極度の破綻に陷つてゐるのに警察費は一齊に增額されてゐる。而も無慈悲な暴力的徵稅が行はれてゐるのだ。彼等がこうして殆んど審議もなく莫大な警察費を決定せるも、窮乏に蹶起する勤勞階級を、抑壓せんとする以外の何ものでもない。

★……★

創立十週年に當り

## 國際共産黨執行委員會から日本共産黨への挨拶

日本プロレタリアートの前衛、日本共産黨の創立十週年に當つて、國際共産黨執行委員會は日本の勤勞被搾取大衆を解放せんとする勇敢なる戰士諸君、日本共産黨員諸君及び日本共産黨の忠實なる指導者その中央委員會に對し、熱誠なる挨拶を送る。國際共産黨執行委員會は獄中に苦しめられ、しかもプロレタリアートの事業、共産黨の榮譽を敢然と持しつゝある共産主義者諸君に熱い挨拶を送る。

國際プロレタリア革命の一戰闘部隊として、日本共産黨はボルシェヴイキ的な方法で戰爭に反對して闘ひ、國際共産黨の方針をあく迄遂行してゐる。日本共産黨こそは、ブルジョア地主の軍事的警察的天皇制が日本を引きずり込みつゝある破局から日本の勤勞人民を救ひ出し得る唯一の黨である。

この事は、日本の黨とその全組織、一人〱の共産主義者に最大の歷史的責任を課するものだ。國際共産黨執行委員會は、榮えある日本共産黨がその中央委員會の指導下にレーニン主義の旗を高く掲げ日本の勤勞大衆を彼等の完全な最後的解放のための勝利ある闘ひに導くであらう事を確信するものである。

**日本共産黨万才！ 日本プロレタリアート万才！**

一九三二年十二月

國際共産黨執行委員會

## 物價益々暴騰

### 生活必需品は三割から十割

天皇政府の戰爭政策は勞働者始め全人民を犧牲として進行してゐる。戰爭の一年は物價を恐しく騰貴させた。昨年十二月を一年前に比べると食料品は米砂糖の各々三割から小麥粉の六割、衣服類はモスリンの三割六分から綿木綿の九割、肥料は硫安が八割、豆粕が九割と何れも高くなつてゐる（東洋經濟調）。この物價暴騰は唯さへ苦しい生活を更に困難なものにした。

天皇政府は戰費を調達し軍事産業を保護する爲めに、益々物價を吊上げてゐる。明年度豫算は、戰爭計畫を全面的に促進する大戰準備豫算として未曾有の巨額に上るが、その內十一億は公債を財源としてゐる。公債の濫發は勢ひ通貨の膨脹を招き、それだけ物價を吊上げるものだ（本年度は既に六億の公債が發行され兌換券は四億增大した）。戰爭準備の明年度豫算は同時に全人民的收奪の豫算である。

## 議會開會を目指し ベルリン勞働者のデモ

十二月六日、ドイツベルリンのノイケルン、テーゲル、ヴエッチング等の勞働者區ではそれ〲數百名の勞働者が議會の開會日を期して、自然發生的にデモを組織し、警官と衝突を演じ、約二十名の勞働者が逮捕された。同日ハンブルグでも同樣のデモが行はれた。

## 諸君は 經營で、農村で 如何に議會闘爭を準備してゐるか？ 活潑に通信せよ！

二十一日、天皇制戰爭議會に對する大衆的デモンストレーションの日、暴壓に逆襲する大衆動員の日は刻々に迫つてゐる。諸君は工場內で、農村內でどんなに勇敢に準備してゐるか？中央委員會「議會闘爭方針」を如何に具體化してゐるか、集會でストライキ爭議勵揺の中で大衆的日常的諸要求と如何に結合して闘つてゐるか？勤勞大衆はどんな決意で二十一日を待ち構へてゐるか？ すぐ通信しろ！

赤旗編輯局

## 第六十四議會闘爭方針

## 「正誤と訂正」

（三、のあとにつゞく部分を左の如く訂正）

四、政治的自由獲得の闘爭は反戰闘爭と共に六十四議會に對する闘爭に於て重大なる意義を有する。半封建的警察的天皇制は、勞働者農民大衆が多大の犧牲を拂つて獲得した爪の垢程の政治的自由をも今や完全に剝奪せんとしてゐる。電車の中で所持品が檢査され、人民大衆は通行の自由すら許されぬ。それは特に關西地方の大演習で暴露されてゐる。天皇來阪を名として檢擧された市民二萬に近く、誰何、訊問、家宅捜索は善良なる市民の生業をも完全に奪つて了つた。では工場ではどうか、軍需品工場をはじめ、全國の工場は今や完全な警察の監視の下におかれ、食堂及び集會所には公然とスパイが出張して、いかなる言論の自由をも禁止してゐる。その上勞働者の唯一の生活權防衛の道であり、現在の饑餓と寒さから解放せんが爲めのストライキ闘爭さへ悉く憲兵と警察の手で暴力的に破壞されてゐる。東京市電スト然り、大阪市電都島車庫スト然り。只一つのストライキもいかなる闘爭も國家權力によつて干渉され、彈壓されずには遂行されないのだ。ブルジョア地主的天皇制政府は今議會に於ても又々あらゆる口實を作つて勞働者農民抑壓の一層苛酷なる諸政策を國民の名において強制せんとしてゐる、吾々は此の際、特に廣汎なる人民大衆の政治的自由のための闘爭を工場經營、農村に、兵營にそして、街頭に展開して、強大なる政治的大衆闘爭を激發することに努めねばならぬ。勞働者、農民、兵士及び一切の勤勞大衆は、各自の生活權を擁護し、主張する爲めに、二十二億の大軍事豫算に反對し、それを人民大衆の利益のために使用することを要求する爲めに、中國及びソヴエート同盟の勤勞大衆に鉾先を向ける強盗戰爭に反對する爲めに、そして全勤勞大衆の利益のために戰爭を內亂に轉化し、ブルジョア地主の軍事的警察的天皇制を打倒するために、集會し、論議し、團結し、闘爭する自由を欲してゐる。その自由のために最も勇敢に先頭に立つて闘爭してくれる強力なる指導者を待つてゐるのだ。そして階級意識に目覺めつゝある大衆の益々多くは、かゝる自由のために最後まで強力に人民大衆を指導して闘爭を押し進め得るものは只共産主義者あるのみだと云ふことをも次第にはつきりと知つて來てゐる。

たゞの大衆闘爭の先頭に立つてそれを組織し、指導すると共に、それを前衛釋放、日本共産黨及ぶ革命的大衆組織の擴大強化のための闘爭と結びつけねばならぬ。

【五】従つて四は五と改めること

其他の個所

| | 誤 | 正 |
|---|---|---|
| 一、の終りの部分 | 耐へ難いものになつて居り、「今や彼等の如何なる戰爭計畫も、幾千萬大衆の反抗を軍隊と警察の力によつて抑壓することなしには實現されないのだ。而も」吾黨の…… | 居り「而も今や彼等の如何なる……實現されない程」吾黨の…… |
| 五、（元の四）の初めの章句 | 日本プロレタリアート全體の決定的打撃 | 損失 |
| | 決定的な階級解放 | 的勝利 |
| 第二の章句の中程の | 「階級的攻撃」 | 「階級敵の攻撃」に |

スローガンの部分

「共産黨員の檢擧投獄絶對反對！」の次に左を入れる。

「共産黨員、階級的政治犯人の即時無罪釋放！」

「戰爭と饑餓の第六十四議會反對！」の次に左を入れる。

「帝國主義戰爭を內亂へ！」

## 干涉と分割戰爭擴がる

# 北支一帶、熱河、の支配權を目指し
# 日本軍、山海關を占領

山海關方面の張學良の軍隊が挑戰的行動をしたと云ふ口實で、正月一日から山海關を攻擊し始めた日本帝國主義强盜は二日、張學良軍隊内の革命的兵士の英雄的鬪爭によつて、一時退却させられたが、三日に至つて、綏中、錦州方面の關東軍の應援と旅順の第二遣外艦隊の一部の海上よりの砲擊、更に空軍の爆擊等、盛んに虐殺を行つた揚句、午後二時遂に山海關を占領した。

第二遣外艦隊の主力は三日早朝に秦皇島に入港し、盛んに同地方を砲擊して居る佐世保に居る軍艦、驅逐艦等に既に待機命令が下り、渤海方面に出動の準備が行はれつゝある。戰爭は更に擴大しやうとして居るのだ。

日本帝國主義强盜共の侵略に對し、現在抗爭して居るのは張學良ではなくその軍隊内の革命的兵士だ。兵士達は不充分な武器彈藥を以て、日本の大砲と飛行機と軍艦とに對し、英雄的に鬪爭し、一晝夜以上山海關を持ちこたへた。

日本帝國主義が山海關を占領したのは、熱河省内の農民パルチザン運動、北支一帶にめざましく發展しつゝあるソヴエート運動とを壓殺して、中國革命とソヴエート同盟との結合を妨げ、これらの地域を基礎に對ソ干涉と中國分割を一層大規模にはぢめるためだ。

## 北支占領を軍部公言す

山海關占領に關し、軍部首腦部は、山海關占領を機とし北支一帶、熱河をも日本强盜の手に收める意志である事をもらしてゐる。これが軍部の一致した意向であり、問題の地方的解決などは正體を欺かんがための掛引だ。

### 駒井、甘粕北平へ

去る十二月末大杉殺しの甘粕は關東軍司令部の内命で北平に出かけ例によつて『獨立』運動の假面で北支の支配權を奪ふため、日本帝國主義の犬となつた北支軍閥共と交涉を進めてゐる。

數日前には駒井も參謀本部の命で甘粕と協同する爲に出かけた。

## 河北・高陽ソヴエート
## 赤軍、北進を始む

去る九月北支、河北省高陽に樹立されたソヴエート政權の赤軍游擊隊は、日本軍の山海關攻擊に抗して英雄的に鬪つてゐる軍閥軍内の革命的兵士の鬪爭を支持し、ソヴエート運動を發展させるために北へ向つて軍事行動を始めた。北の軍閥は總攻擊を加へてこの北支最上の高陽ソヴエートの絞殺に全力を注いでゐる。

### 張學良、退却

張學良は日本軍が山海關を占領した一日に緊急會議を開き山海關一帶の軍隊を[illegible]まで退却させろと命令を出したその上、何柱國と日本との和平交涉のかげで、日本帝國主義間の分割交涉を進め山海關賣渡しを計つてゐる。

### 北平、天津に戒嚴令

三日夜、北平及び天津に戒嚴令が布かれ、交通が禁止された張學良は、山海關事件を機會に關市に於けるプロレタリアートの帝國主義とその手先の軍閥に對する革命的鬪爭を抑壓しつゝあるのだ。

## 東北兵士の歸還

# 歸還兵を中心に公然と集會を持て！

### 部落、職場を基礎の大衆的反戰鬪爭へ！

### 反戰の一致した叫びを議會に示威せよ！

滿洲占領開始以來、醋寒の滿洲で飢えと戰ひ乍ら、天皇、資本家地主のため、侵略干涉戰爭をやつてゐた第二師團の兵士は、七日から原地へ歸還し始めてゐる。

軍服を脫いでもとの部落、もとの職場へ歸らうとする兵士達は何を見るのか、働き手を奪はれ、ひどい凶作でも救はれるどころか、搾られ放題にしぼられて、飢えに泣く家族、何をやつてよいか、働き場所のない自分をだ。骨になつて歸る者もあれば、手足が動かなくなつた者もある。しかも兵士は帝國主義戰爭がどんなものかと實際に知つて歸つて來たのだ。第二師團の歸還と共に東北六縣は反戰鬪爭の有利な基礎が出來ようとしてゐる。

同志諸君、今すぐ活動にかゝれ、歸還兵士及び遺家族を中心とする大衆的集會をいろ〳〵な名目で公然と持て！敵の歡送迎その他には大衆的に出席してこれを反戰の集會とせよ。兵士には戰爭の體驗「その慘めさ、所謂『匪賊』の眞相」等を語らせ、家族には家庭の窮乏振りを語らせ、話をたくみに指導して、戰爭反對の氣分と現在の窮乏、搾取抑壓に反對する氣分とを結合して行け！この氣分の高まりを利用して、更に勤勞者兵士との要求を決定してこれを資本家地主、役場、議會へ突きつけ、スト、サボ、デモその他の大衆的鬪爭に立たせるのだ。

『愛國』强制寄附、獻金反對！兵士の職を保證しろ！兵士遺家族の生活を保證しろ！軍事的勞働强化と監視反對！軍需品製造、輸送をやめろ！奴隸的軍用土木工事反對軍事豫算反對！軍費で勤勞者の一切の負擔をへらし、兇作地方を救へ！等々のスローガン、下に大衆を動かし、歸還兵士と一つになつて大衆的反戰示威を決行せよ！

### 對ソ干涉の助手―社會ファシスト

## 「不侵略條約」促進と稱し對ソ干涉に狂奔

### ―社大黨全國委員會の決定―

十二月十七日の社會大衆黨全國委員會は日ソ不侵略條約の締結促進を決定したが、彼ら社會ファシスト共はこの條約によつて『軍部がふれまはつてゐる戰爭の危險』といふ『出タラ目の煽動』を打消し『東亞の平和をまもり軍縮を斷行』し英米追隨外交をやめるのだと稱してゐるが、彼らの意圖は前から吾々が暴露して來た樣に全く明らかだ。

日本の軍部が對ソ干涉を企てゝゐないとか、ソ同盟と不侵略條約を結ばないと軍縮はやり憎いとか、いふのは、明瞭な對ソ干涉のけしかけである。追隨外交反對といふのは軍部のアジア主義をも自分の看板にした公然の對米戰爭宣傳である。彼らは條約さへ結べばソ同盟擁護の大衆鬪爭はいらないかの樣に大衆をだましこみ、更に日ソ『提携』で英米ら列强を牽制するといふ日本帝國主義の政策の提燈持をやつてゐるのだ。

不侵略條約は大衆がソ同盟擁護、戰爭反對の鬪爭を行つてこそ、ソ同盟と平和を守るタテとなる事が出來る。ソヴエート同盟の平和政策を反戰鬪爭をサボリ、干涉戰爭を促進する手段に利用する社會ファシストの新掛引を粉碎せよ！

### 「朝野の名士」と安倍懇談

全國委員會の決定で黨首、安倍は一月上・中旬に、内田、荒木をはぢめ「朝野の諸名士」をたづね、今の樣に大衆のソヴエート同盟を守らうとする氣分が强い時には、不侵略條約で骨拔にして置くのが一番安全ですと說きまはる事になつた。

## 鈴文プラーグで對ソ攻擊を宣傳

### 「滿洲國は共產主義に對する防壁」

去る十一月二十九日、改良主義組合の講演にプラーグへやつて來た鈴文は圖々しくも日本の勞働者の名をかたつて日本の滿洲占領を次の樣に擁護した。

『日本の勞働者は日本が武力で滿洲に進まなければならなかつたのを全く殘念に思つてゐる。だが中國には政府がない、中國は既存條約を守らうとしない。日本はこれを守るために出兵しただけである。日本の勞働者は暴力に反對だが、この場合にはその外に手だてがなかつたのだ』

更に傀儡滿洲國の成立に就ては『滿洲國は共產主義とファシズムからの防壁だといふ意味で重要である。滿洲國があれば共產主義はアジアに入り難くなるだらう。』

プラーグの勞働者は全ヨーロッパの勞働者の鈴文追放の先頭に立つて戰はふとし、鈴文追放の大衆的集會が企てられてゐる。

## 即時釋放

### 共產主義者の檢擧投獄反對！

## 千葉の革命的農民十一名起訴投獄さる！

去る十月二十一日一齊檢擧を受け以來、嚴寒の留置場に拷問し續けられてゐた千葉地方の革命的同志諸君は二十七日治安維持死刑法の下に有罪、決定を受け同志川筋外十一名の戰鬪的前衛は獄中へ投ぜられた。全國の革命的大衆は千葉に於て常に戰鬪的農民運動の先頭に起つて戰つたが故に逮捕され拷問投獄されたる新たなる犧牲者に對して即時釋放を要求し、慰安激勵文を大衆的に送れ！

### 革命的青年運動に懲役の宣告

一昨年九月以來逮捕投獄され天皇制の暗黑裁判と戰つて來た靜岡共青事件の同志後宗一郎、厚木嘉一の兩君は階級的政治犯人としての過酷な懲役の宣告に對して控訴、上告を以て頑張つてゐたが二十二日大審院に於て上告を棄却され前判決の二年半と二年の懲役を言渡された。同志後藤及厚木は黨と同盟の本質的相異を主張し治維法適用の不當を反撥して戰つて來たのだ。然るに大審院に於ては數百萬勤勞青年大衆の大衆團體である共產青年同盟に對して祕密結社の刻印を押し死刑法に依て所斷したのだ。この憎むべき階級裁判に對して革命的大衆は勤勞青年の大衆的組織である共產青年同盟を守り、青年大衆の要求を掲げて徹底的に鬪爭しなければならない。

## 白テロに屈せず發行をつゞけた『赤旗』の同志に挨拶を送る

我が親愛なる「赤旗」編輯局並に印刷局の同志諸君！

「旗が出てゐる、活版で出てゐる！」この事を知つた時我々は實に燃ゆるが如き感激と歡喜に打たれたのだ滿洲植民地化の確保のための革命的勞農軍鎭壓の軍事行動から更に北支への浸出と中國分割掠奪戰爭を發展させつゝソヴエート同盟攻擊の陣地を强めてゐる日本帝國主義はそのために尨大な軍事豫算を編成し、インフレーション政策と戰時經濟とによつて勞働者農民小市民等全勤勞民衆に對する搾取と收奪をおし進めてゐる、天皇權力はこの攻擊を援助し、これに對する僅かの反抗も武力を以つて鎭壓し、その反抗の先頭に立つ日本共產黨及共產青年同盟に對して砲火を集中してゐる。十月三十日以來、黨中央部に對し又全國各地に於ける打つゞくテロルは我々に大きな損失を與へた、だが「赤旗」の同志諸君はかゝる指導の一時的弱化の時期にも敢然として發行を繼續し黨中央部の健在と活動の姿を大衆に明示し刻々の問題について指針を與へたのだ、かゝる赤旗の繼續的發行は如何に黨中央委員會の統一的指導の確保に貢獻した事か！如何に黨の陣容の整備を速かならしめたか！更にこの事實は、敵の攻擊の前に動搖し敗北主義的立場に立つた一切の同志の極左的日和見主義との鬪爭に强力な武器となつた事は明かである。我々はかく確信する。

同志諸君！

テロルに屈せず斷乎として部署を守つた諸君の功績は大である此の功績に對し我々は全く感激を以つて敬意を表するものである。顧みて我々「無產青年」が比較的少ない被害にも拘らず一時的にも活版を不可能にされ定期發行を止めた事實を思ふ時我々は實に慚ぢざるを得ない、だが諸君！勿論かゝる功績に決して滿足すべきものではない、「旗」の現狀は異常に緊張せる情勢と現在の革命運動の主觀的條件の下に於て全大衆を革命の方向に引よせ組織する任務の遂行に對して遙かに適合してゐない、內容に於いて中央委員會の方針を正しく具體的に反映すると同時に五日刊から更に三日刊へ！讀者の人民化へ！凡る人民層の中に敏速に黨の方針と指導を與へねばならぬ！我々「無產青年」編輯局は黨のボルシエヴイキ化と二つの戰線との鬪爭との强力な武器たらねばならぬ。我々は今や示された諸君の素晴らしい革命的熱意と精力とはこの事を必ず遂行せしめるであらう事を確信すると共に、黨の最もよき援助者防衛者としての同盟の中央機關紙としてその部署を守り發展させ、今月中に活版を復活し更に週刊へと前進しつゝ廣汎な勤勞青年の間に共產主義を行渡らせるであらう事を誓ふ！

一九三三年一月

若きボルシエヴイキの挨拶を以て
「無產青年」編輯局

## すべての讀者及び同志諸君へ！

日本共產青年同盟中央機關紙「無產青年」の編輯局から吾が「赤旗」に送られた熱い支持の挨拶をこゝに發表し得る事は、「赤旗」に活動する吾々のすべてが、最も悅びとする所である。諸君も知つてゐる如く吾が「赤旗」は敵の攻擊とそれに基づく吾が黨、革命的陣營の一時的混亂の時に於ても依然としてそのボルシエヴイキ的旗幟を高く掲げ、日本の全勤勞大衆の鬪爭の先頭に立ち、逆襲の鬪爭を組織して、黨及び革命的陣營のボルシエヴイキ的統一のために鬪つて來た。吾々はそのために「活版五日刊」を敢然と死守したのである。吾々はこれらの鬪爭を實に讀者及同志諸君「赤旗」に對する大衆的支持に基いてなし得た。どし〳〵集まつてゐる各團體及び諸君の挨拶、激勵の言葉は、遂次本紙上に發表して行くであらう。それと同時に吾が「赤旗」は諸君の支持に答へて、吾々の根本的任務「米と土地と自由のための人民革命」の勝利の路へ日本の勤勞大衆を導くべき黨の方針を遂行し、この方針から外れる一切の日和見主義的偏向に對する斷乎たる鬪爭の武器となる事を誓ふものである。

一九三三年一月十日

赤旗編輯局

---

# 賃銀即時五割値上を決議し
# すぐスト・サボに入れ！
## 二十一日「物價騰貴と戰爭の」天皇制議會へ！

ブル新聞が『初春と一緒に景氣が來た』とか『軍需品製造でいよ〳〵景氣』とかカラ騷ぎしてゐるのと反對に、物價は五割も釣り上げられてゐるのに賃銀は逆に下げられてゐる生活の苦しさ、ヒドイ勞働のつらさに耐えかね、勞働者大衆は賃銀値上げの鬪爭に起つてゐる。

城南の軍需品工場畠中や高×の兄弟達は、サボに入つてみんなで交涉し、賃銀三割値上げを鬪ひとつた。軍需品工場三×の兄弟は、强制殘業に反對して鬪ひ殘業手當三分値上げさせた。

軍需品工場だからこそ、この鬪爭は一層切實で激しいのだ今や多數の勞働者達は、戰爭と彈壓を强める一切の資本の攻擊に、賃銀値上げ鬪爭で逆襲に移つて來た。

又既報した通り、鐵道省當局の、赤字埋めの共濟組合規約改惡と九百萬圓の軍事公債を從業員に背負はせようとする計畫に反對する鬪爭は、上野驛で、××××所で、香川で鬪はれてゐたが、年末から新年にかけての鬪爭は全國二十萬の兄弟の間に、急に擴がつて來てゐる。（詳報後號）

### 全國の勞働者諸君！

二十一日再開される天皇議會は二十二億の巨額に上る豫算を俺達から奪ひ、更に物價を釣上げて餓死させようとしてゐる。今こそ吾々は『即時賃銀五割値上げしろ！』とサボとストで逆襲鬪爭に起たねばならぬ賃銀値下げ反對の鬪爭から五割値上げの鬪爭へ發展させねばならぬ。

**兄弟よ！**だがこの鬪爭を改良主義組合幹部にまかせては決して勝利が出來ない。畠中や高×、三×の兄弟はみんなで鬪爭し交涉したので勝利したのだ。

**從業員大會で要求をまとめダラ幹一人も入れない鬪爭委員會を作れ！**

**賃銀値上げの逆襲鬪爭を企業別、地域別にまとめ二十一日、物價騰貴と戰爭の天皇議會に反對して皆で押しかけろ！**

## 軍需品工塲畠中の兄弟
## 賃銀三割値上獲得

（通信員）東京城南の畠中鑄物工場の從業員達は、軍需品製造で一文の賃銀の値上げすらやられずに無ゝ苦茶に酷使されてゐるのに憤慨し、みんなで去る××日三割値上げを要求して鬪ひ、遂に最高二十錢、最低十五錢の値上げを獲得した。

## みんなサボに入り
## 賃銀三割値上さす

（通信員）東京××地區の高×工場の兄弟達は、『物價がウナギ上りに上るのに、今までの賃銀ではカ、アにも子供にも食はせる事が出來ない、賃銀三割値上げしろ！』と要求して去る十二月一日斷然サボに入り、すぐ三割値上げさせた。

## 軍需品工場で
## 殘業手當三分値上さす

（通信員）東京××地區の軍需品工場三×の兄弟達は、軍部の武器製造のため最近次第に仕事がつらくなり、毎日夜遲くまで强制殘業をさせられ、その上一文も殘業手當をよこさぬのに反對して鬪ひ、三分の値上を鬪ひとつた。

## 十日入營

# 入營兵士の見送をデモで！

## 入營兵士を中心に十數名で反戰懇談會

（通信員）去る×日東京地區の食料三工場十數名の勞働者が、入營兵士を中心に反戰懇談會を開いた。一同、反戰鬪爭こそ俺達を解放する鬪爭である事を强調し、今後入營したらどうして兵營内で活動するかを問題とした。先づ兵營生活を經驗した兄弟は、『兵營では天皇制の國家權力が監獄以上に露骨で、人間らしい自由なんて、てんでない』等々兵士が如何に苦しめられてゐるかを一々具體的に話し、又滿洲獨立守備隊員となつた兄弟は『戰地で將校達が兵士達の反抗を恐れて如何に内心ビク〳〵してゐるか、或る夜襲の時、ぬかるみを疲れ果て、强行進軍させられてゐた兵士の間から時々將校をやつつけろ！殺してしまへ等の叫びが擧つた事などの事實を擧げて如何に兵士達の戰爭と將校に對する反抗が高まつてゐるかを話した。

そして軍隊内で反戰反軍鬪爭の先頭に立つて活動した兄弟は『常に兵士達のどんな小さな日常要求を眞先にとりあげて鬪ひ、信頼を得るようにする事、どうして兵士委員會を作るか』等（詳しくは本紙百七號以後の投書欄に載つてゐるのと同樣）自分の經驗を分り易く語つた。

一同益々元氣となり入營する兄弟はこれらの教訓に基いて兵營内活動をやる事、そのために兵士と勞働者とが鬪爭通信を交換して堅く結合しようと約し、兵士の日常要求を大體次の樣にまとめた。

一、飯をもつと多くウマクしろ。一、日曜毎に外出の自由を與へろ。一、讀書の自由日給十八錢五厘を五十錢に値上げしろ。一、入營中今までの日給から右を差引いた額を家族へ支給しろ。一、除隊後即時復職等々。

**全勞働者入營兵士諸君！すぐ工場長屋に大衆的な懇談會送別會を開け！**

## 「愛國勞働號」獻納で
## 一日分賃銀を奪ふ
### 石川島造船所で

ファッショ團體造船聯盟に加はつてゐる石川島造船所の自彊會のダラ幹共は軍部、資本家と結び從業員二千五百人から『愛國勞働號』の資金を集める計畫を樹て、居たが、去る五日、一日分の賃金六千五百圓を無理野理に出させ、その『獻納』式を五日朝やつた。

陸相荒木は出席して『勞働者が率先して國防費を獻納するのは世界にも例がない』とおだて上げ盛んに戰爭熱を吹きこんだ。

かくて自彊會、造船聯盟の幹部どもは天皇の戰爭政策の支持を勞働者に强ひてゐる所か彼等の組織全體を戰爭支持團體に換へようとして居る。獻納した武器は火工廠のように直ぐ勞働者に向けられるのだ。

**武器獻納獻金を拒絕せよ！**

## 觀兵式豫行で
## 兵士の不滿高まる

（通信員）天皇軍部は『非常時だから觀兵式を盛大壯烈にやる』とて、ミゾレ降るこの寒空に、早朝から夜遲くまで近衞及第一師團の兵士達を代々木の原ッパ等に引き出して豫行演習をやらせてゐる。服は泥んこ、腹はペコ〳〵、ろくに眠らせぬ虐待に、兵士の不滿がうんと高まつてゐる。

暮もせまつたある夜兵營近くの喫茶店で四人の兵士の不平話―

『どうだ、この頃の豫行と來たらありやしないなア。連が天皇陛下は俺達のこの苦勞も知らぬ顏の半兵衞で、いつものよっに白粉をつけて眞白い顏で來るだらう。今年も又除夜の鐘を聞かせるなどと夜通し寢床に入らせないだらうぜ』

兵士達のこんな不平不滿は決して近衞師團ばかりではない、全兵士は大衆的懇談會を開いて、一つ〳〵不滿を大衆的要求としてまとめ、上官に提出せよ！

**黨員及革命的勞働者は兵士の不平不滿を把えて反戰懇談會を組織せよ！**

## 戰爭準備進む
## 舞鶴で秘密に新鋭艦を建造

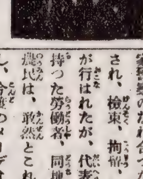
（通信員）舞鶴海軍工作部では現在軍縮條約制限内最終の最新鋭大型驅逐艦『響』（七〇〇噸）の仕上げを初め、條約制限外の第一號水雷艇「友鶴」等これ以上出來ぬと云ふ技術のありつ丈をしぼつて作り、當局は更に制限外の一等驅逐艦『夕暮』（一四〇〇噸）の建造命令を秘密に降し、造船所の兄弟を無茶苦茶に酷使つて建造を急いでゐる。

## 俺達の祖國を守れ！

### 友の會派遣代表

## 河内君の解雇に反對し
## 本間組勞動者起つ！

去る十月ソヴエート友の會日本支部が組織したソ同盟への十月革命記念代表派遣運動に造船勞働者の代表として近海郵船系の本間組から選ばれた、芝浦の沖仲仕河内恒三君に對し本間組のオヤヂは、河内君が代表となつた事を理由にして、援者二名と一緒に馘首を申し渡したのだ。



同君を代表にしてソヴエート同盟を觀察し、勞働者の祖國擁護せんとしてゐる本間組の勞働者は、同君に對するこの不當な仕打ちに反對し、即時復職させろと鬪つてゐる。

その他々の會の代表に對しては、調査を口實として企業家警察のなれ合つた暴壓が下され、檢束、拘留、家宅搜索が行はれたが、代表を職場に持つた勞働者、同地方に持つ農民は、敢然とこれを蹴とばし、今度のメーデーの派遣運動には必ずやつて見せると頑張つてゐる。

## のし餠、米券等を配付させた

（通信員）廿九日、京橋居住のおぢさんお内儀さん達せて廿家族廿七人は、方面委員の所へノシ餠をよこせと押掛け廿家族に對してタッタ三枚しか出さぬのに一同は「少くとも一人に一枚づゝよこせ」とガン張つて遂々要求を通させた。その外に米券（五錢）四十五枚づゝ、極貧者二軒に對しては天皇からの救濟金七十錢づゝを配給させた。此の居住には親睦會と云ふ長屋委員會があり、毎月一回、世話役會議を開いてその時々の要求をまとめてみんなで方面委員に押しかけていつも成功してゐる。

## 通信活動をまき起し
## 「赤旗」を守れ！

**全黨員及讀者諸君！**天皇制警察的テロルの「赤旗」に對する彈壓追及は、最近一層野蠻になり、通信、編輯から、印刷、配布に至るまで系統的に集中的に襲ひかゝつてゐる。

だが、編輯局は、二十五日と五日の休刊を除いては、平五日刊活版發行を死守して來た併し、テロルによる通信網の損失が大きいため、直接企業からの通信を基礎に、編輯する事が非常に不充分となり、勞働者農民失業者諸君の最も親しみやすい、指導者、教育者となる事から遠ざからうとする危險性にさらされてゐる。

編輯局は大きな努力でこの樣な傾向と鬪ひ、不充分さを急速に改めるための活動を進めてゐる。

通信活動の强化は全讀者諸君の階級的義務である。近く中央委員會は「赤旗」カムパーニア方針書發表と共に、この通信活動に關する詳細が指示される筈である。

直ちに、地方、地區、細胞各フラク諸機關、讀者グループはすぐ通信活動の計畫を立て、通信世話役を選び、系統的に通信活動を開始せよ！次の事を、全讀者、廣く未組織の間からも集めよ！

一　軍需品製造名、注文數量、生產能力、生產高、運送保管先、運送方法。
二　軍需品製造計畫、秘密工場、仕事場の設置、看守の増減、將校の監視、監督狀態、訓示內容、企業統制、軍事公債の負擔額。
三　軍事工場の酷使振り、待遇、賃下、勞働時間の延長、勞働强化、首切計畫、増稅等々一切の資本の攻擊狀態。
四　勞働者農民に對する逮捕、追及、拷問の事實。
五　勞働者農民、失業者の不平不滿、日常要求。
六　兵營内の監獄的待遇、日常要求、兵營と工場農村との結びつき。
七　反戰活動、失業者委員會、農民委員會の組織、失業者救濟のための鬪爭、經濟鬪爭の獨自的指導、下からの共同戰線、工代運動等々の諸經驗（成功失敗とを問はずに）
八　細胞の政治生活、革命的自己批判。
九　全協組合との結合狀態組合運動の諸經驗等。
一〇　工場農村に於けるファシスト、社會ファシストの新しい活動方法、裏切行動、戰爭政策の支持活動。
一一　小說、漫畫、詩歌等。
一二　每號の「赤旗」に對する批判、意見、希望。

**通信を定期的に送り「赤旗」の大衆的編輯に參加せよ！**

一九三三年一月十日
赤旗編輯局

## 六ケ月の苦鬪で
## 玉姬にクラブ出來る

（玉姬通信員發）玉姬登錄者三千名中五百名入つてゐる玉姬登錄者親睦會の兄弟は既報の如く去る五月中旬頃無產者クラブ設置を計畫し借家人組合刷新同盟と共同して、基金をつくるため行商隊を組んで各紹介所や工場の兄弟の所へ行き、無產者クラブの必要なわけを說いて日用品を高く買つてもらひ、その少しづゝの利益を集めてゐた。一方紹介所や現場で無產者クラブの意義を宣傳して基金の募集をやつた、玉姬三千の兄弟は喜んで血のにじむやうな金を一錢二錢と寄附してくれた。かうした六ケ月間の長い苦鬪の後、遂に十一月中旬、失業者五千名とその家族の住む失業者街の中心に玉姬無產者クラブを作り上げ、皆仲良しになつて、どうしたら俺達は仕事にありつき、樂な暮らしが出來るかと相談してゐる。

# 即時救濟を議會に迫れ！

# 北海全道各地に迫る
# 飢餓蜂起の前夜！
## 兇作と水害の地獄から
## 村をあげて農民立つ

**打續く**兇作と水害、北海道の農漁民の生活はもうどん底に行きついてゐる。これ以上食ふ物も、着る物も、住む所もないといふ有様だ。餓死、凍死に直面した農民は全道の各所で一齊に鬪爭へ立ち上つてゐる。米よこせの鬪爭、救濟要求の鬪爭、小作料・稅金をまけろの鬪爭、貧擔を輕くしろの鬪爭は、益々多くの大衆を捉へ、一部落、一村の全體がそれに參加してゐる。雨龍の小作人は天皇に對して小作料全免の鬪爭に立ち、十勝の農民は全會の指導の下に幾多の英雄的鬪爭を行つた。地主邸、倉庫の襲擊は益々頻繁となつてゐる。資本家地主は、兇作地方の僅かの救濟すらやらうとせぬにも拘はらず、農林後藤などを派遣して、大衆のつき上る不滿、要求をゴマ化し、鬪爭に對しては天皇制テロルの極をつくしてゐるのである。

北海道全土には大衆的蹶起の波が捲き起つてゐる。

### 債務調停の名で農民を生殺し

秋田縣本莊區裁判所の金錢債務調停は地主高利貸共が年末を目がけて一層猛烈な借金取立を飢餓農民に加へ、そのため農民は一時逃れの調停に走り、申立は二百件に達した。裁判所は調停委員會を三ヶ所に設置して調停成立に狂奔し天皇の法律で以て飢餓農民を「生かさず殺さず」の半殺しとして彼等の利益の擁護と強化を強制し、大衆の借金棒引の鬪爭化を食ひ止めるために狂奔してゐる。

## 根室の離島に
## 五千の飢餓暴動

（通信員）北海道根室國前舞村の離島多樂、志發の兩島は年末年始に航海が杜絕するため、約四十日前道廳に向つて八百俵の拂下米を糧食として送る樣送金して申込んだにも拘はらず、未だに送られぬ爲全島の糧食は絕え、五千の島民は荒海の孤島で悲慘なる飢餓と年末と寒氣に驅されたため、「餓死に甘んずるな」と激昂し、村役場へ押し掛けて暴動を起さんとしてゐる。

『米よこせ』
## 六市代表者會議
## 政府米獲得に進む！
## 一升八錢拂下げを決議

北海道諸都市の「米よこせ」運動は失業者、勞働者を先頭に發展してきたが、冬に入ると共に窮迫は愈々加はり、遂に去る十一月二十日、札幌に政府米獲得期成同盟の全道六市代表者會議が開かれた。會議は滿場一致、**白米一升八錢の拂下、代金の後拂、失業者に無料交付、配給はすべて期成同盟に一任**を決議した。期成同盟は既報の樣な官憲の暴壓にも屈せず大衆的政府米獲得鬪爭の先頭に立つて鬪つてゐる。

### 貧乏な壯丁から
### 遺家族救援費を集む

北海道岩見澤の在鄕軍人會鐵道分會や老兵團などは、今度岩見澤救援會を組織した。これは明年四月から徵兵檢查に出る壯丁をそゝのかして會員にし、會費一圓をとり、遺家族を忠魂祭に「一括」したり救濟をやつたりするものだ。出征兵士や入營兵の遺家族の困り樣は北海道では特別ひどい。資本家地主はこゝから來る大衆の不平や反抗、戰爭に反對する氣分を何とかゴマ化さうとしてゐるが、そのゴマ化しにさへ壯丁の金を奪はふといふのだ。

借金・稅金を全免しろ！
## 全國各地に
## 強制處分瀕發
## 農民委員會を作つて全免棒引を鬪ひ取れ！

秋田縣山本郡檜山村の稅滯納は二万六千圓に上り年末をめがけて村當局は死物狂の強制處分を續けてゐる。既に一物も殘さず強奪した村當局は、農民達が何んとかして生きやうと夜も寢らず炭燒、藁細工に從事してゐるのを見て「自力更生」だとおだて「村民の希望」に藉口し、副業製品を物納としてビシ〱徵發し物納倉庫の中に拋り込んでゐる。

### 貧農に強制處分

秋田縣仙北郡財務出張所は地主、生活に不自由せぬ富農、金利生活者共の稅金滯納者に「一貫家の如き有識者の方々に差押へ處分するは誠に不本意」と丁重な督促狀を出し、今日明日の食べ物がなく嚴寒に凍へてゐる飢餓農民の稅金ならウムを云はさず一物も殘さず強奪して行くのだ。

### 濁・密罰金滯納にも強制處分

秋田縣横手稅務署管內の濁酒密造販賣で檢擧された者は三百三十名に達し、檢事局が課した罰金額は四千五百圓、罰金が納められず飢餓の老人妻君達を加へ百名は投獄され、更に檢事局は年末を控へて罰金未納者百名にビシ〱逮捕狀を執行してゐる。地主、高利貸、官憲から小作料、借金、稅金でいためつけられムシヤクシヤのうさ晴らしに酒が飲みたくても半分以上は消費稅を含んでゐる高價な酒はいくらうまくて飲みたくても買へないのだ。奴等の搾取が激しければ激しい程百姓達は飲みたがるだらう。地主や高利貸のゐない社會を建設しない限り濁酒密造も飲酒も絕滅出來ぬのだ。

## 大衆行動で
## 立毛差押へを取消さす
―全農埼玉縣評志木支部―

全農全會埼玉縣評志木支部は小作人三上君の立毛家財差押に憤慨し十一月十日片山縣折の勞働者、婦人達廿名で差押田に押掛けたが執達吏が逃げうせたので更に地主西川宅にのり込み差押を解除させた。

### 小作問題「研究」會
### 各町村へ出張
### 鬪爭おしつぶしに

長野縣南安曇郡小倉開墾地にすくふ「小作問題研究會」は有明、穗高、相天町、豐科、一日市場、立田等に移動相談所を設け、稻熱病被害による小作料減免、穀物檢查に伴ふ補償金要求、畑小作料減免小作の問題につき小作人の利益擁護の看板を掲げ、暴動へ爆發せんとする程革命化せる農民大衆の鬪爭壓殺にかけずり廻つてゐる。

## 木炭檢查反對運動
### 弱い者をだき込んで結束切崩しに狂奔

福島縣では縣營木炭檢查反對運動が益々熾烈を極めてゐるが、濱三郡及び福島木炭同業組合ではあくまで縣營に反對し十月二十九日十數名の代表者は當局に縣營檢查中止を要求した。一方縣當局は縣南仲津、田村の各組合を一年延期の條件でだき込み、同業組合の結束切崩しに狂奔し、明年から斷行すると言つてゐる。

## 朝鮮―にも農民鬪爭絞殺の
## 小作「調停」法發布

去る十日、朝鮮小作調停令が發布された。同令は內地の小作調停法に更に輪をかけた未曾有の惡法である。その第十條によれば、天皇の裁判官は小作人を全然無視して爭議を「調停」することができる。最近朝鮮の農民鬪爭は飛躍的に昂まつてゐる。天皇政治の收奪と暴壓に抗して一村を擧げての革命化、數郡に亙る暴動が激發し、窮乏の深化に應じて赤色農民組合運動は躍進を續けてゐる。一爭議の突發は直ちに大衆行動を呼び起してゐる。

この革命的昂揚に當面して天皇の強權は對ソ攻擊の戰略地點朝鮮を確保するために、直接植民地農民鬪爭の鎭壓に乘り出したのだ。

## 土地強制取上げに反對し
## 農民、工事現場を占領
―野營 たきだして官憲と對峙―
## 犀川切落し反對鬪爭頑強に續く

昭和四年秋暴動化して軍隊を出動させた岐阜縣犀川切落しによる土地取上事件はその後愈々紛糾して、地方農民は果敢な鬪爭を續けてゐる。中にも墨俣町の農民諸君は屢々部落集會を開いて大衆的に內務省、縣廳、町役場に嚴重抗議してきたが、最近一言の挨拶もなく土地取上を強行する形勢を察して、十二月十六日遂に工事現場を占領した。それ以後全町の農民は總動員で野營し共同炊出しを行ひつゝ官憲と對峙してゐる。

## 「救農」土木賃銀の
## 上前二十錢をはね
### 大衆の先頭に立つ全會寄居支部

全農全會埼玉縣評寄居支部鄕、中川村新田郡生品村多野郡美泉村等縣下廿數ヶ村では寄居町役場が救農土木賃銀一人當り八十錢の豫定の所二十錢の上前をハネて六十錢しかよこさぬので、未組織大衆にアヂプロし、二百名の大衆を動員して役場に押掛け、二十錢値上げを獲得した。

### 群馬の廿數ケ村で
### 早く赴工しろと
### 農民憤激す

群馬縣群馬郡瀧川、桃井、明治、車郷村邑樂郡中野、六

このため町村會議員の勢力擴張地盤爭ひのため救農土木工事路線のブン取爭ひを演じ救農土木の起工が遅れてゐる。そのため折角起工しても賃銀は不拂であつたりするので、貧農達の「救農土木ではないか」との不平は廣汎に浸透してゐる。

### デモで賃上げ要求

岡山縣津山市の水道工事の砂利取人夫三十餘名は、二十三日勞賃値上を要求して水道事務所と市役所、市長宅に殺倒した。

## 『赤旗』五日付
## 一回休刊に付て檄す！

本紙一月五日付發行は全國幾百万の勤勞大衆の燃ゆるが如き要求にも拘らず再び一回休刊を止むなくした。北支、熱河の攻擊と山海關占領によつて新たな戰爭の階段へ踏み出し、對ソ宣戰を目前にして、我黨の唯一の旗幟、日本勤勞者の唯一の友「赤旗」に對する追求は愈々激しく集中的である。だが、プロレタリアートの存在するところ、必らず共產黨が鬪ひ、黨のあるところ、必らず「赤旗」は休まない。

**全黨員諸君！　讀者諸君！**

「赤旗」一休刊は一月五日を以つて、今度限り黨の要求から除かねばならぬ。而して五日刊より三日刊の實現へ、發行部數の倍加を以つて逆襲しなければならぬ。我々は十日第百三十一號より責任を以つて本紙四頁を定期に讀者諸君の手に送ることを誓ふと共に全同志諸君、全讀者大衆諸君の熱烈な支持と協力を望むものである。「赤旗」發行基金カムパニーヤ、三日刊・日刊期成カムパニーヤに大衆的に應ぜよ！

通信、配布線を擴めよ、もりもりやれ！

赤旗三日刊・日刊へ發行！

赤旗を大衆の手で守れ！

日本共產黨中央機關紙「赤旗」ボルシエヴイキ化萬歲！

一九三三・一・六

赤旗編輯局

### 「赤旗」發行基金カンパニーヤ
自一月一日　至二月廿六日

（一月四日までの分）

宮川生　早川生　一、八十錢

伊達生　一、五圓八十錢

計　六圓六十錢

★特別讀物★

## 三エル・デーとは？（一）
### ―レーニン・カール・ローザは何を教へるか―

**一月**は世界革命の最も偉大な指導者が三人も失はれた月だ。ドイツの革命的プロレタリアートの勝れた指導者カール・リープクネヒトとローザ・ルクセンブルグとがエーベルト、シヤイデマン、ノスケの社會民主黨政府の唆しかけた暗殺者の卑劣な毒手に恨みをのんで斃れたのは、今から十四年前の一九一九年一月十五日だ。そして九年前の一九二四年一月二十一日には全世界の勤勞大衆及び被壓迫民族に最も親しみ深いレーニンが遂にその精力的な長い間の革命的生涯を終つた。この一月十五日から二十一日までの一週間は、この三人の名から初めのエルを取つて**三エル・デー**と呼ばれる。國際プロレタリアートは彼等の志をついで年の初めに新たに鬪爭の決意を固め、新たに鬪爭の準備を强めるために、この三エル週間を鬪ひを以つて記念する。

★世界革命の父レーニン★

レーニンについては特別に想ひ起すまでもない程、彼の理論と實踐は日々我々のうちに生き、日々我々の口に語られてゐる。彼はマルクスの革命的理論を帝國主義及びプロレタリア革命の時代に於いて發展させ、ロシア革命の偉大な實踐にこれを生かした。世界大戰の嵐の中で、レーニンは彼の率ゐたボルシエヴイキ共產黨と共に、「戰爭を內亂へ」のスローガンを押し立てゝ鬪爭し、一九一七年の二月にはロシアの天皇を倒し、十月には資本家地主を倒してプロレタリア革命を成就した。一九一九年三月に彼は世界革命運動の統一的な指導機關である國際共產黨を創立し、確固たる黨ボルシエヴイキー化の原則を打ち立てた。レーニンの死後九年、ソヴエート同盟は既に昨年の秋に第十五回革命記念日を祝ひ、空想的といはれた五ヶ年計畫を四ヶ年で遂行して、更に階級のない社會を建設するための第二次五ヶ年計畫を目がけて進んでゐる。國際共產黨は名實共に世界革命の參謀本部となりその諸黨の中で、我が日本共產黨は、ソヴエート同盟への干涉戰爭、中國分割の戰爭等、世界の帝國主義強盜共が躍起となつてゐる戰爭の先頭に立つて俺達をしばり、しばるの天皇制打倒といふ特別に大きな任務を負ふてゐる。マルクス・レーニン主義は俺達を解放する唯一の理論だ。

（九月に開かれたコミンテルン執行委員會第十二回總會は、マルクス・レーニン主義普及のために、來る三月十三日のマルクス五十週年記念日を目指して特別のカンパニーヤを起すことを決めた）

俺達はこの理論―この武器で戰爭に反對し、天皇を倒すのだ。レーニンと一緒に働いてゐた同志が追憶してゐる樣に彼は「氣樂に二十年働くより、勞働者のために五年の內に全生命を捧げつくす」ことを望んだため、過度の仕事の結果、レーニンは彼の事業のこれ程素晴しい成果を見ずに死んだ。

★日本共產黨の旗の下に★

世界革命の父のこの死は、日本の勤勞大衆はもとより、國際プロレタリアート、被壓迫民族にとつて、大きな損失であつたが、レーニンはその代りに世界革命の參謀本部コミンテルンを我々に殘して行つた。我々はコミンテルン、日本共產黨を通じてレーニンの指導を受けてゐる。だから、レーニンの死を記念する唯一の正しい方法は我が黨の下に「戰爭反對、天皇制打倒、米と土地と自由のため、勞働者農民の政府樹立のための人民革命の勝利」へ（つゞく）

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【代價一部金三錢】

### 資本家會議で
### 人頭稅を主張

去る十三日日本の代表的資本家團體經濟聯盟の總會の席上、鄕は戰爭遂行の爲には增稅すべし特に全人民に頭割りで賦課しろと主張した。

# 議會再開

## 一月二十一日―レーニン記念日

東京　午後六時を期して**集れ！銀座四丁目**（第一集合地）

大阪　未定

# 飢餓と戰爭の天皇制議會に反對して
# 大デモンストレーションを決行せよ！

★二十二億の軍事豫算反對！

★飢餓と抑壓の戰爭政策絕對反對！

★天皇制の警察的軍事的テロル反對！

★對ソ干涉帝國主義戰爭反對！

★戰爭を內亂へ！

★米と土地と自由の爲の人民革命萬歲！

### 同志諸君！　全勞働者農民諸君！

第六十四戰爭議會に對し、打ち續く天皇制テロルの攻擊に對し、切迫する戰爭の破局に對し、勤勞者の生活擁護の爲め、勤勞者の政治的權利の爲め、勤勞者の革命的勝利の爲め、各地各工場に、部落、長屋、兵營に、大衆的集會とストライキ、デモンストレーションを決行する日、二十一日は近づいた。

中央委員會は、現下の重大なる時機に於て黨指導の混亂を誘致し敵階級の術策に陷らんとする一部のセクト的敗北主義的偏向と鬪ひ、すでに若干の小ブルジヨア的敗北主義的分子を斷乎處分することによつて、黨ボルシエヴイキ化の巨歩をふみ出した。

二十一日の大衆動員とその準備は飢餓收奪議會に反對し反戰の鬪爭に全人民を引き入れる爲の鬪爭であるばかりでなく、まさに我黨の組織的鞏固化の事業と結びついてゐるのだ。

### 全黨員諸君！企業內鬪爭に全力を注げ！

特に酷使と奴隸的拘束に昂まる軍需品企業で大衆鬪爭を組織せよ！　支配階級の戰爭政策は全勤勞者の生活の隅々に及んでゐる。大衆の經濟的鬪爭と結合して議會反對、戰爭反對の全職場一致の從業員大會を開け！ストライキ、一齊サボタージユを決行せよ！

農村では、欺瞞と酷使の「救農」土木事業に對する大衆的反抗がわき上つてゐる。我黨の革命的救農綱領を宣傳せよ！

**「土地を農民へ」**のスローガンの下に土地強制取上げと鬪つてゐる農民、土地を欲する全小作貧農民を動員せよ！各地、各部落一齊に村民大會、農民大會を開き、地主宅、警察、道府縣廳に向つて行進せよ！失業者居住長屋、紹介所を中心に大會を開き職を與へろ、米をよこせを叫んで示威せよ！婦人も青年も子供までも參加せよ！

**すべての勤勞大衆諸君！**ブルジョア地主の天皇制權力が日本を引きづりこみつゝある破局から諸君を救ひ出す爲に鬪つてゐる唯一の黨、**日本共產黨の旗の下に結集せよ！**

**說明**　天皇の日本軍の指揮下に反革命的滿洲軍は、中國の革命的勞働者をこのように虐殺してゐるのだ！

★日本共產黨を守れ！

# 天皇制權力の逆宣傳を粉碎せよ！
## 「十月事件」發表に際して
## 全黨員並に全勞働者農民諸君に檄す！

日本共產黨及びその指導部中央委員會は斷乎として諸君と共にあり、勞働階級の革命的勝利の爲め米と土地と自由の爲の人民革命遂行の爲に鬪つてゐる！

我黨は當面の政治狀勢に於て戰爭議會に反對し、大軍事豫算と戰爭政策の全面的決定的強行に反對して天皇制テロルに抗しすべての勞苦大衆をこの鬪爭に引き入れる爲めに鬪つてゐる。十月以後數次の彈壓も我黨の勤勞大衆の間に於ける牢固たる基礎と指導的權威を失はぬのみか、黨活動は愈々活潑化し、一部のセクト的敗北主義的偏向と日和見的鬪爭を行ひつゝ黨ボルシエヴイキ化の道を突き進んでゐる。議會に對する大衆的反抗は革命的大衆鬪爭の指導下に於て眞に強力な革命的大衆鬪爭として發展して居り、敵階級を脅かしてゐるのだ。このことこそが、敵をして議會直前に所謂「十月事件」を發表し好き勝手なザン言中傷の言葉を總動員して、黨を強盜團化し、ギャング化し、歪曲し、大衆の信頼を奪ひ去り、易々と戰爭議會を通らせ、對ソ干涉、帝國主義戰爭に直進することを決意させたのだ。

我黨並に中央委員會が彈壓によつて受けた損失と打撃の若干の弱さを全黨員の協力と全勤勞大衆の支持によつて克服し、急速な鞏固化の道を歩んでゐる。二三の破廉恥な解黨派的敗北主義的分子に對する斷乎たる處分はこれを示してゐる。來るべき聲明書は當面する政治狀勢と大衆の革命的昂揚に於て我黨の進むべき道を明かにするであらう。

敵は「事件」の發表をこれまでこれほど短期間にやつたことはない。それは議會開始と戰爭政策の決定的進行の爲に我黨に對する大衆的不信を煽る爲に如何に焦燥してゐるかを示してゐる。ありとあらゆる低級下劣なる川柳の陳列もまさにこの點から來てゐる。我黨は大衆の利益を代表し、その爲の政策を公然と掲げて鬪つてゐる政黨である。革命遂行の爲に勞働階級の最良の部分を以て結成されてゐるレーニン主義的黨なのだ。またこの發表に於て、敵は同志岩田を「自殺」なりと強辯し、昨年四月の同志上田の虐殺に就いて全然沈默してゐる。これらの明瞭なる虐殺行爲に就てはすでに全日本の勤勞者が熟知して居り、廣汎なる抗議運動に起ち上つてゐるのだ。

我黨を軍事的警察的天皇制の追及とテロルから防衛し、そのレーニン主義的指導力を鞏固化することは一人一人の黨員に課された義務であり、全勤勞大衆の支持協力を必要とする。共產黨に對する一切の陋劣野蠻な逆宣傳に反對して、その活動の眞相を傳へ、黨ボルシエヴイキ化の爲に鬪ふことこそまさに全黨員及び全勤勞者大衆の階級的義務である。

**豫算**

# 二十二億はすべて勤勞者から收奪！
## 支出のすべては軍事費

二十二億四千萬圓の豫算は、ただ陸海軍省の八億二千萬圓が全豫算の三割六分餘を占めてゐると云ふ丈けでなく、兵備改善費二億一千萬圓滿洲事變費として約二億圓その外時局匡救費の二億二千萬圓も決して大衆の救濟を目的としたものでない。救農土木事業と稱するものが如何に農民大衆の反抗を起してゐるか、實際が示してゐる。これらはすでに軍用道路布設、飛行場設置、港灣河川等の軍事的事業に驅使してゐるのだ。

更に新規事業豫算として揭げられたるものは全く各省を通じて軍事施設の爲に充當されてゐる。內務省の一億二千萬圓は革命運動に對する各種彈壓機關の充實に向けられてゐる。裁判所、刑務所の增改築及び所謂思想犯搜索等に司法省は百五十萬圓餘を計上してゐる。文部省の新規事項とは反動思想普及青少年團を初め各種團體強化で五百萬圓を費消されるのだ。その他農林、商工、遞信の各省が決定した新規事業は約五千萬圓の豫算の大部分が產業の軍事的編成たる各統制法の實施企業合同に依る軍需品生產の充實化、或ひは農產物の戰時貯藏にむけられてゐる。

### 財源はすべて勤勞者が負擔

かつてない軍事的大支出を天皇制政府は一體その財源をどこから持つて來たのか。歲入が增加したのでは斷じてないのだ。反對に租稅收入は恐慌の結果三・四年來約三億も減額してゐる。歲出二十二億四千萬圓に對する經常歲入は僅かに十三億にも達しない。九億五千萬圓の赤字に加えて特別會計の約一億と恩給等の付合せて實に十一億の赤字公債が歲入補塡の爲に發行されるのである。

公債發行はインフレーションとなり物價昂騰、勤勞階級の實質收入を極度に低下させてゐる。而もこの尨大なる公債發行の責任は稅金となつて全部大衆に轉嫁されるのである。收入低減、強制的搾取に依る勞働強化の上に物價は日增に騰貴し、尙、直接、間接稅の搾取は一層困窮をましてゐる。勞働者農民の十重、二十重の收奪の上にこの豫算が出來上つてゐるのだ。

## 天皇制戰爭議會を支持する
## 社會ファシスト
### 請願運動と「民衆大會」の驅引

社會大衆黨は第六十四議會に對して勞働者、農民、俸給生活者小商工業の生活窮乏打破の請願運動を起し、更に各地に民衆大會を開く方針を決定してゐる。社大黨の議會政策が大衆の革命化に引きずられ個々の法案や豫算に「反對」の見せかけを裝ひ巧みに議會主義的駆引を弄しつゝ、結局天皇制政府の全政策とその爲めのものである事を暴露した。議會開催によつて益々增大してゆくこの反抗が天皇議會と正面衝突することを防ぐのが社會ファシストの緊急任務なのだ。請願運動はこの爲に利用されてゐるのだ。社會ファシストはこの運動を議會へ向つて大衆行動を組織する爲めではなく、湧き上る全人民的憤激を單なる署名集めに逸らせようとしてゐる。第六十三臨時議會で支配階級と共謀した匡救事業が今どうなつてゐるか！

見ろ！民衆大會は大衆が更に前進した場合に備へておいた「勞働者農民の議會」と對立しようといふデマゴギーで、革命化した大衆を天皇制議會主義の下に縛りつけるものだ。

## 聯盟猿芝居再び開幕
### 十九ヶ國委員會から日英米佛の小委員會へ
### ―聯盟侵略支持の膳立を整ふ―

國際聯盟の「日支紛爭審議」十九ヶ國委員會は去る十二月末休會してゐたが、再び十六日からその猿芝居を繼續しようとしてゐる。

この間日本軍が軍事行動を北滿、北支へ擴大した事實をも無視、平然と日本强盜と內交涉を續けた聯盟は「紛爭解決」のためといふ共同決議草案を作り出した。草案は日本代表杉村と事務總長として列強、殊に英佛の意志を代辯するドラモンドとが造りあげたものだが、これによつて、

一、滿洲問題は十九ヶ國委員會から更に小數の大國代表からなる小委員會に移され、

二、滿洲侵略問題にはふれず中國革命の領域に對する強盜共の對策を討し、

三、ソ同盟が參加せぬならばこれを排除し、出來るだけアメリカを引入れて對ソ干涉を協定し、

四、滿洲國不承認は撤回する事になるのだ。

この膳立てに從つて仰々しく開幕される十九ヶ國委員會が日本の侵略を阻止する所か却つてそれを承認、列強共同の中國分割、對ソ干涉を促進するものである事はもう完全に明かとなつてゐる。

# 若干の敗北主義的分子に對する決定と宣言

**全黨員諸君！　全國の勞働者農民兵士諸君！**

資本家地主の軍事的警察的天皇制支配は最近ますます兇暴の限りを盡してゐる。米と土地とを要求し、政治的自由のために闘爭する勞働者農民兵士は直ちに逮捕監禁され、迫害拷問され、屢々虐殺さへされてゐる。敵の攻撃は、就中、わが黨及び革命的諸組織に對して集中されてゐる。

昨年十月三十日以來、わが黨に對して計畫的に且つ矢繼早やに下された檢擧の手は、わが黨の優れたる指導者、戰鬪的同志の多數を奪ひ去つた。だが、敵の死物狂ひの攻撃も尚わが黨を破壞し去ることは出來なかつたことは勿論、重要なる黨機關に對して殆んど云ふに足る打撃を加へることさへ出來なかつた。わが黨中央部は儼然と存在して強力なる指導を行ひ、吹き荒ぶ白テロの嵐の中に黨中央機關紙「赤旗」の發行は續けられ、同志岩田義道の虐殺に對する抗議闘爭は全國的に組織化され、人民大衆の間に於けるわが黨の影響力は却つて擴大され、強化された。

所期の目的を達し得なかつたばかりでなく、却つて反對の結果をさへ激成したことに狼狽した天皇制政府は、今度は更に陰險且つ顧劣なる手段によつてわが黨指導下の大衆の間に不安と動搖とを卷き起し、その混亂に乘じて組織を摘發し、ヨリ大規模なる第二第三の檢擧を準備しようとしてゐる。階級敵の魔手は、既に、わが黨の最も弱き環、小ブルジョア的イデオロギーの拔け切らぬ動搖分子不活動分子を捉へた。黨中央部の潰滅、黨機關へのスパイの潛入等々の敵の宣傳に乘ぜられた動搖せる不活動分子の一團は、故意に連絡を斷ち、また切斷された連絡の恢復に努めず、最も重大なる時期に闘爭を拋棄して後退した。これ等の同志達の意圖がよし一樣に惡意に出發したものでなかつたにせよ、その行爲は客觀的に見て許すべからざる階級的裏切りであることを否定することが出來ぬ。これ等の同志達の或者は、黨中央委員會の指導を切斷し拒否したばかりでなく、自ら『國際共産黨日本支部日本共産黨中央委員會』の名を僭稱して一九三二年十二月廿四日附を以て「赤旗」號外なる愚劣極まるプリント刷り一小檄文を發表し、厚顏にも『「赤旗」編輯局及び印刷局を以てプロヴアカートルによつて占領された組織なりと稱し、「大工場大經營の勞働者の手による」再刊の美名にかくれて僭越にもこれ等重要なる黨機關の解散を命じ、而もこれより前、黨中央委員會の指導の下に階級敵の兇暴なる包圍攻撃の眞只中に發行された「赤旗」第百九及び百十號の配布を阻止し、最も重大な時期に於いて黨中央委員會の指導を妨害した。かゝる行動は、全く階級敵、資本家地主的天皇制政府の軍事的警察的支配に協力せるものであり、勞働者農民の利益を裏切る反革命的行爲である。わが黨員大衆並びに階級意識ある勞働者農民諸君が、かくの如き陋劣なる陰謀によつて欺瞞されなかつた事は勿論、かゝる解黨派的傾向に對する斷乎たる處罰を要求して起ち上つた。革命的勞働者農民の反動的傾向に對する[illegible]と我が黨中央委員會に對する[illegible]革命的傳統に對する絕大なる信頼とは、我が黨中央委員會をしてかゝる偏向を急速に粉碎し、黨組織及び黨機關を階級敵の利用から奪還することを可能ならしめた。この反革命的陰謀に無意識的に加擔し、それによつて我が黨中央委員會の指導から一時切り離されてゐた同志達は、既にその重大なる政治的過失を黨中央委員會の前に認め、黨中央部の方針に對する絕對的服從を誓つてゐる。こゝに於いて黨中央委員會は、事件の一切の經過を明かにすると共に以上の偏向を犯したる同志達に對して改めて嚴重なる警告を發し、指導的立場にあつた左の四名に對しては特に次の如き處斷を決定す。

一、『藤原』こと××はその組織者としての地位を利用して敢て黨中央部の名を僭稱し、勝手に黨組織の解體を行ひ、黨機關の解散を企てたる行爲により黨籍より除名する

二、同志○○及び同志□□は、黨の重要なる地位にあり乍ら黨中央委員會の指導を離れて××の反革命的行動に參加したる行爲により、將來再びかゝる行爲を繰返す時は、即刻除名すべきことを警告して嚴重なる譴責處分に附し、併て現職を罷免して中央委員會が新に任命する部署について即刻活動すべきことを命ずる。

三、同志△△は、中央委員會の警告に從つて直ちに以上三名と行動を分つたとは云へ、中央委員會の正しき方針の遂行に於いて多くの遺憾なる受動的態度を示したるを以て嚴重なる譴責を申し渡す。

**同志諸君！　全國の革命的勞働者農民及び兵士諸君！**

階級戰士としての諸君の英雄的行動とわがレーニン主義的中央委員會に對する支持とは、我々をして一切の偏向、一切の逸脫的傾向に對して斷乎たる闘爭を開始し、階級敵の陰謀を粉碎することに成功せしめた。併し乍ら闘爭は勿論これで終つたのではない。資本家地主的天皇制政府の軍事的警察的攻撃はますます兇暴、陰險且つ破廉恥の度を加へてゐる。**我々は如何なる敵の猛襲にも耐へ得る[illegible]にボルシエヴイキ的に鞏固化された黨を建設せねばならぬ。**組織的に大工場、大經營、農村及び兵營を基礎に強化すると共に、明確なる革命的理論、即ちレーニン主義的に統一された政治方針なくしては、一切の偏向を克服して階級的、軍事的警察的天皇制支配の顚覆のための闘爭を勝利的に遂行することは出來ない。如何なる場合にも全黨員は一人の如く組織されると共に、たゞ一つの頭腦、**コミンテルンの日本支部日本共産黨のレーニン主義的中央委員會の方針によつて動かねばならぬ。**中央委員會の方針は遲滯なく最下部の一細胞員にまで傳達され、黨の各組織、各機關を通じて全日本の勞働者、農民及び一般勤勞大衆の間にそれぞれ必要なる具體化を以つて徹底されねばならぬ。

**全黨員諸君！　同志諸君！**

我が日本共産黨は、いはゆる壞滅に瀕せる大打撃のその整理に於いて直ちに勝利的發展に向つて發足することを常としてゐる。三・一五、四・一六、二・二六等の苦難なる試練は疑もなく我が黨のボルシエヴイキ化の拍車として強力に作用した。併し日本の革命運動の根は深く、大衆の革命的エネルギーは無盡藏であり、我が黨の革命的生長力は旺盛である。全黨員は我が中央委員會の指導の下に、レーニン主義者としての確信を以つて、米と土地と自由の爲の大衆闘爭の先頭に、帝國主義戰爭反對、軍事的警察的天皇制打倒、勞働者農民の政府樹立のための人民革命の勝利のために英雄的に活動せよ！

**日常闘爭を通じて一切の反革命的傾向を粉碎せよ！**

**日本共産黨のボルシエヴイキ化万歲！**

**コミンテルン万歲！**

一九三三・一・一五

**日本共産黨中央委員會**

## 決議

滿州侵略以來戰線は徐々擴大され、今又熱河を侵略し、滿州を植民地化し、こゝを足場とし、ソ同盟攻撃を開始せんとしてゐる日本帝國主義者はその一切を國內勞働者農民の犧牲に依つて完了せんとしてゐるのだ。戰爭だ！日本の危機だ！擧國一致の秋だ！あらゆる愛國的宣傳をなし、戰爭のためだ！お國のためだ！勞働を強化され、物價は騰貴し、賃銀は引下げられ、勞働者農民の不平不滿憤激は全國にはち切れんとしてゐるのだ。然るに、一錢の賃下げにも國家權力を以て斷行し、社會ファシスト共はブル共と協力して勞働者農民を壓殺してゐる。勞働者農民の利益を代表して闘つてゐる日本共産黨には戰爭を前にして計畫的な壓彈が下されたのだ！黨を初めとしてすべての革命的組織を一掃せんとして十月三十日以來引續き彈壓を下して來たのだ。

然しながら我が日本共産黨は儼然として存在し、微動だにもしてゐぬのだ！黨初め一切の革命的組織は益々擴大され、強化されてゐるのだ！

然るにプリント『赤旗』日本共産黨中央委員會の名の下に發行された號外は、その內容からして、全くの誤謬が[illegible]せられ、その後の調査により、全く現中央委員會の關知せぬ事である事が判明した。我全協は現中央委員會を絕對に信頼し、その指導機關たる活版『赤旗』を支持するものである。

プリント『赤旗』發行當事者は如何なる立場に於いて發行したるも、結果に於いては、混亂を卷き起し、而して、配布の線を通じて活版の『赤旗』配布を切らし、燒いて了へ等々なる蠻言を流布したる事は、全く反革命的行爲にして、この一行爲を以つてもその一味は嚴重なる斷罪に處すべきものである。

敵の暴壓によつて、一部が破壞され混亂したるも、大衆組織は依然として儼然として存在し、勞働者農民を指導してゐる之等大衆團體の黨員に一言の報告もなく、かゝる行爲をなしたる事は他の如何なる理由にせよ斷罪に處すべきである。

プリント一味に對して斷固處分すべきものと決議す。

**黨のボルシエヴイキ万歲！**

**『赤旗』擴大強化万歲！**

**暴壓粉碎万歲！**

**帝國主義戰爭絕對反對！**

一九三三・一

**日本勞働組合全國協議會中央常任委員會**

## 決議

十一月末の彈壓に答へ、黨の一部腐敗分子が一切の同志を誰彼となく、プロヴアカートル呼ばはりをし、『赤旗』配布を防害し、中央委員會のボルシエヴイキ的指導に對して許すべからざる分派的行動を爲し、組織を破壞せんと試みてゐる。斯かる裏切者に對してわが中央委員會は斷乎として闘爭を開始した。わが全農全會中央フラクションは万場一致中央委員會のこの方針を支持し、黨の規律を無視し支配階級と協力して黨を破壞せんとする裏切者を徹底的に放逐し、黨ボルシエヴイキ化に協力することを決議す。

一月十九日

**全農全國會議中央フラクション會議**

## 黨中央委員會の强化を阻害する分派行動者との闘爭に對する決議

天皇制資本家地主政府の戰爭遂行の爲に加へられた十月以來の日本共産黨に對する計畫的攻勢に恐怖し、敗北主義的[illegible]に陷つた一部の指導的部分は、機を發し、中央機關紙『赤旗』編輯局印刷局に解散を命じ、その配布に停止を命じ、我共産青年同盟を具體的統一的に指導する代りに其の各機關との連絡を切斷した。かゝる行動こそ、黨中央委員會の企業との結合を强める代りに、之を切離し、その思想的組織的統一を强化する代りに之を弱め、かくして敵の攻撃に協力し、全勤勞民衆及び青年を解放する人民革命への前進を阻害する處の許すべからざるセクト的分派的行動である。

我共産青年同盟中央執行委員會はかゝる敗北主義的偏向に對する黨中央委員會の徹底的闘爭を全幅的に支持し、更にその強化のために援助協力するであらう。この闘爭を通じてレーニン主義的共産黨の政治的指導の下に『全國的大衆的な黨への成長』を實現する事によつて、黨防衛者、援助者としての任務を果す事を聲明し、之を全同盟員に義務づける事を決定する。

一九三三年一月十五日

**國際共産青年同盟日本支部**
**日本共産青年同盟**
**中央執行委員會**

## 決議

（一）一九三二年一〇月三〇日同一二月一日にわたり黨及び黨中央部に加へられたるテロルのため發生した一聯の傾向―一二月二四日付プリント『赤旗』號外なるものに代表される―を黨內に於ける小ブルジョア分子による解黨主義の形態をとる小ブル的セクト主義であり、プロヴアカートル的行爲であると認め、これに對して斷乎として闘爭すること

（二）黨中央委員會は速かに、一二月二四日付プリント『赤旗』號外に對する聲明書を出すこと

（三）黨中央委員會の名を僭稱し『赤旗』號外なるものを發行し、又は活版『赤旗』の配布禁止を命じた者を直ちに黨內の部署より解任すること

（四）黨中央委員會に規律委員會―これは統制委員會に發展せしめる―を設け、黨規律に從ひ前記關係者を處分すること

（五）黨中央委員會は加へられたるテロルの原因を探求し、テロルに對し當防衛策を講ずること、この際全黨員の經歷を調査し、經歷の最も確實なる者を以つて黨の要部をかためること

（六）正規の線に信頼し、他の策動による線は直ちに切ること

右決議す。中央委員會に對し即時實行すべきことを上申す

一・一六

**大衆團体部總會**
**モップル、反帝、××、×××、×××**
**各中央フラクション代表者會議**

## 決議

日本赤色救援會中央フラクション會議は、一月十八日に於ける各團體ソフラクション代表者會議の決議を全面的に承認し、その即時實行を黨中央委員會に向つて上申す。

一月十九日

**日本赤色救援會**
**中央フラクション會議**

## 急告！

市電電燈××職場の同志達は左の決議をなし、新たなる決意を以て

※當宿直の手當削減反對！　※歩ケズリをやめろ！

と（八百万圓削減の結果による）もりもり闘爭に立上りつゝある。一日も早く『赤旗』編輯局の同志諸君の許にとゞけてくれる樣にお願ひするものである。

一九三三年一月十五日

（係り）

★

俺達勞働者農民の利益の先頭に立ち、最も勇敢に闘つてゐる總ての革命的組織に對する敵の追及が最近一段と猛烈である事は、俺達が日常職場内に生起する首切り、賃金値下げ、總ゆる形態でなされる攻撃と、之に反對して戰ふ俺達には、はつきりと解る事實だ。この俺達の闘爭を指導し、その先頭に立ち、最も勇敢に大衆の利益のために戰ふ俺達の唯一の黨日本共産黨に對する敵の追及が如何に猛烈であるかは、俺達も想像に難くない。

俺達は最近黨に敵の攻撃があつただらう事、少くともこれに似た事實があつただらう事を感じた。それは俺達の闘爭の指導者でもあり、革命的宣傳煽動組織の大衆的な黨機關紙『赤旗』が職場に入らなくなつた直ぐその時だ。然し黨は如何なる敵の追及も攻撃も蹴つて、俺達の手に、俺達の先頭に立つだらう事をはつきりと知つてゐる。又それでこそ俺達の黨だ。さうする事は俺達の階級的任務である。今俺達は久し振りで『赤旗』を受取つた。職場の他の兄弟達も待ちくたびれてゐる。編輯局の兄弟達、俺達は凡ゆる困難を蹴つて戰ふぞ！プロレタリアートの獨裁、ソヴエート日本樹立のために、天皇制資本家地主政府打倒のために

**日本共産黨万歲！**

**黨機關紙『赤旗』万歲！**

一九三三年一月

**東京市電電燈××職場有志**

**「赤旗」編輯局の兄弟へ**

**「赤旗」編輯局の決議は紙面の都合上、次號にまはすことにした。**
**その他各機關各組織並に經營、農村の大衆から續々と送られて來てゐる決議は逐次發表する。**

# 全國に起る軍需品工場のサボタージュ

## 退職手當廢止・時間延長反對だ！
## 横濱ドック一齊にサボ
### 工信會幹部に反對し新に下からスト準備

**會社の攻撃**

（通信員）數百名の下級社員を首切り、更に大量馘首を計畫してゐた横濱ドックでは、不況を理由に勞働者へ更に負擔を背負はせようと、去る十五日御用機關工信會及び共濟會の幹部を招いて次の事を言渡した。

（イ）日給そのまゝ、勞働時間一時間のばして九時間とし八時間分の日給をやる事。

（ロ）共濟會が會社から借金してゐる六萬五千圓を棒引し、今後三ケ年に亘り全額四萬五千圓やるから共濟組合規約を變へる事（共濟會の退職手當として會社から半分の補助金をもらつてゐたが、今後一切やらぬと。從つて退職手當が廢止されるのだ）

**會社と幹部のかけ引き**

工信會はすぐ理事會を開き勝手に交渉委員十名をあげ、十七、八日會社側と交渉した。全從業員は（イ）（ロ）とも絕對反對を叫んでゐるのに、強く主張もせず、會社のおどかし泣事にノラリクラリの交渉を續けた。だが既に檢査、取付け、艤船造役の工場では伍長組長も加つてサボを決行してゐるので、會社側はおどろき、十九日（イ）今後不況を理由に絕對首切らぬ、（ロ）十二、一月九時間勞働で八時間半分、それ以後八時間分の日給支給といふ妥協案を出し、更に翌日「二圓五十錢以下の職工千三百名に日給三錢値上、二圓五十錢以上二百名は、今のまゝとするから會社の誠意を認め、自力更生のため努力して呉れ、若しどこまでも從業員が闘ふのなら工場閉鎖する」とおどかして來た。交渉委員はこの事を一口も從業員に相談せず、理事會丈で勝手に、二十三日以上の會社の妥協案を無條件で承認した。

**解決案反對と各工場サボ**

これを知つた殆んど全部の各工場では二十四日從業員大會を開き解決案反對を叫んで一齊にサボ決行し、仕上げ第一、二、工具、電機、鑄物、旋盤、工鉄から代表三十餘名をあげ、工信會事務所に押しかけ「スト準備が出來てゐるのに何故妥協したか」とドナリ直ちにストに入らんとしたが幹部と官憲に妨害され決行出來なかつた。

**全協の活動と大衆の支持**

この間全協日金神奈川支部では工新やビラを連日流し込み、日給二割値上、（イ）（ロ）要求を軍事的酷使反對と戰爭反對を結びつけ、幹部のバクロ、下からスト委員會の執拗にアヂプロし、而も大衆の支持を得工新「スクリユー」を貰ふため、五六町も遠廻りしていつもまかれる門から入り、途中紙屑でもおちてゐると必ず拾つて見るといふ有樣だ。そのため戶部署は總動員で會社前七八町の道路を嚴戒してゐる。

**反幹部闘爭各工場に起る**

この紛議は表面一應カタがついたように見えるが、今全工場に反幹部の闘爭が非常に高まり「會費不納同盟」が作られ、幹部をおつぽり出し、下からスト指導部を作つてあくまでストで取消させようと意氣込んでゐる。

**二十一日從業員大會を開き戰爭と彈壓の議會反對を決議幹部一人も入れないスト委員會を作つてストを決行せよ！**

## 廿一日議會へ
## 軍需品製造輸送の爲の軍事的酷使に反對し
## 賃銀即時五割値上を要求してストを決行せよ！

## 十四時間勞働に耐えかね
## 名古屋工廠サボタージュ
### —臨時工—タッタ七十七錢

（中京突撃隊通信員）陸軍の名古屋工廠××××製作所では、戰爭前從業員六百名だつたのが、今では臨時工千名も入れ、飛行器、小銃、彈藥等を盛に作つて居り、更に一月中臨時工六百名ふやさうとしてゐる。十一月中五臺の戰闘機を作り、これから軍用聽音機を作る計畫だ。

ヒドイ勞働強化で、七時から五時迄十時間勞働にその上每晚四時間强制殘業させ、休日は殆んどなく、たまにあつても前の晚十一時迄の殘業だ。それで賃銀は、臨時工七十七錢、本工ですら平均一圓でタツタ二分五厘の分がつく丈だ。

おまけに「石鹼・茶代だ」と云つて一ケ月七錢出させる。

當局の反動教育と抑壓は一層ヒドク、疲れてフラフラなのに、この寒空に每朝軍隊式にラヂオ體操をやらせ、少しでもいゝ加減にやるなら首だ。この間も××部の一兄弟は體操に不眞面目だとて「首だ」といにおどされた。

この外每月二回一時間から三時間も「非常時だからウンと仕事して呉れ」と戰爭宣傳の講話をやるのだ。九時、退出にはチャンと番號で整列させ、十分すぎて始めて門を開く。

このように[illegible]以來の[illegible]イ待遇と抑壓に、從業員の不滿は益々高まり、七時頃になるとわざと便所にお百度をふみ、十分か十五分そこで時間をつぶし、個々離れ離れではあるが、事實上のサボをやつてゐる。

## 軍需品の輸送で
## 毎日十六時間勞働

（通信員）最近、芝浦港から軍需品の輸送がめつぼう多くなつた。來る汽船も來る汽船も、軍需品を山と積んでゐる。俺達港灣勞働者は其を每日積んだり、下したりして**一日十五六時間もの强制勞働**で苦しめられてゐる。地鐵の輸送は每日の事だ。十二月×日なんざあ發送地不明の×砲の銃身を二時間ブツ通しで陸上げした。

十×日には東京砲兵工廠發神戸、川崎造船所當ての潛水艦伊の一號、及び二號の潛望鏡を鈴丸で船に荷積した。かうして每日の樣に兵隊靴、川の革、軍服用の絨紗、飛行機の部分品、軍艦用具まで軍需品輸送で吾々が苦しめられてゐる。俺達芝浦港灣勞働者の間にはこれに對する不平が爆發しそうになつてゐる。

## 汽車會社で
## 野砲彈丸製作
### 賃銀に大不滿

（通信員）大阪の汽車會社は滿洲行きの汽車の外、澤山の臨時工を入れ、夜九時二十分まで殘業して盛に爆彈のケースや野砲の彈丸を作つてゐる。目茶々々に働かせて賃銀

## 大半臨時工に代へ
## 火藥原料製造
### —冷たい機械の上でゴロ寢

（通信員）（既報）京濱の昭和肥料工場では其の後益々火藥の原料になるアンモニア水等を作り、週二回ダルマ船とトラックで、全く目立たぬように瀧野川の雷晶廠等に送つてゐる。

この工場では今迄百人働いてゐるが、その九割は臨時工だ。臨時工は日給僅か九十錢で、本工さへ二圓以上出さない。會社では、こんな安い賃銀でこき使へるものだから、臨時工を目立たぬ樣に首切り、本工を臨時工に代へてしまつたのだ。

こんな安賃銀なのに、仕事が益々つらくなる一方だ。今では每日十二時間勞働で、その上、三日に一度十二時間、二十四時間の徹夜作業をさせられ、强制殘業をしなければならない。その爲め、働き盛りの若い從業員ですら、いつも眞蒼な、病人のような顏をしてゐる。徹夜の時などはこの寒さに、冷い機械の上にムシロを敷いて、監督のゐない僅かの時間、眠るだけだ。收入が少いので、一部屋借り仕ひの人達は、一部屋を四人も五人も共同で間借りして暮らしてゐる有樣で、みんなヒドク健康を害してゐる。全兄弟は、こんな戰爭準備のための酷使に、腹一杯の不平を持つてゐる。

だが兄弟達、默つてゐればゐる程、益々待遇と酷使がヒドクなるのだ。職場で、途で、部屋で諸君の不平不滿を語り

**臨時工を即時本工へ！　賃銀五割値上げ、軍需品製造のための徹夜强制殘業の廢止！等をみんなで會社に要求せよ！　戰爭のための酷使と武器製造に五分間スト、一時間サボ全從業員のストで反對せよ！**

## 賃銀値上げしろ！と
## 九百の日鮮勞働者
## 豐橋市役所へ押かく

（通信員）十二月廿一日、豐橋市の下水道工事中の日鮮土建勞働者千五百名中九百名は全協の指導で

賃銀を値上げしろ！

コマワリ（仕事の割當）を少なくしろ！

と叫んで市役所へ押掛けた。市で是をはねつけるや、すぐさま、約一千名の勞働者が紹介所前で勞働者大會を開き、代表を選んで要求が通るまで闘ふと頑張つた。官憲はトラックで演說中の兄弟を檢束したが直ぐ警察へ押掛けて、廿二日犧牲者を奪還した。其以後、每日紹介所前の大會を開き『要求が通らねばストライキだ』とスト準備を進めてゐる。此の日鮮勞働者の固い團結には警察もウツカリ手が出せず、大會取締りに來たスパイ共も『君等のいゝ樣にしてくれ』とコソコソ逃げ去つてしまつた。

尚、工事は廿九日で一先づ打切り、八年一月八日から再開始する。是に對して

正月も工事を繼續しろ！

休業中の日給全額をよこせ！

賃銀三割値上げしろ！

と廿七日午前十時代表者を先頭に七百名が市役所へ押しかけた。

## 赤旗へのメッセーヂ

**親愛なる赤旗讀者諸君！　勞働者農民失業者諸君！**

去る十月三十日以來天皇制テロルの集中的系統的彈壓追及の中に日本共産黨中央機關紙そして吾々の指導者「赤旗」は、凡ゆるデマと中傷を粉碎して、斷乎活版五日刊發行を續け、戰爭と抑壓と物價騰貴の六十四議會に對する黨の闘爭方針と一切の勤勞者の權利に對する闘爭の途を示し、その闘爭の先頭に起つてゐる。

**だが同志諸君！**　天皇制支配は反ソ侵略戰爭と第二次帝國主義戰爭準備のために、一層の狂暴さで「赤旗」への攻撃を强め、凡ゆる手段で吾々の手より奪はんと狂奔してゐる。

**同志諸君！兄弟諸君！**　我々全勞働者農民は今行なはれてゐる「基金カンパ」に積極的參加し「赤旗」防衛の闘爭を企業內闘爭と結びつけて闘はねばならぬ。これこそ全日本の勞働者農民の、特に我全協の光榮ある義務であり、任務だ。

吾全協中央常任委員會は、一萬二千名の組合員を代表し、これらの義務を果すため、數倍の努力で闘ふ事を堅く誓ふと共に「赤旗」編輯局の同志諸君に熱烈な勞働者的挨拶を送る。

一九三三・一・一五

**全協中央常任委員會**

## 共産主義者の檢擧・投獄・虐殺反對！

## 日本共産黨を守れ！

### 同志岩田虐殺に對する弔辭・決議・抗議

**弔辭**

今度の市電ストに際しての敵の彈壓とデマに抗して黨は、積極的に闘爭を指導した。同志岩田はその先頭に立つた一人だ。略　俺達に强制調停を押しつけ、月十万圓以上の減收と數百名の馘首を强ひた。天皇資本家地主が同志岩田をなぶり殺しにしたのだ。俺達は全國の兄弟と共に同志岩田を虐殺した張本人、天皇資本家地主と最後まで闘ふ事を誓ふ。

**日本共産黨東京市電企業細胞**

**抗議文**

足の先まで武裝した天皇制の官憲は俺達の指導者同志岩田を無殘にも虐殺した。これこそ我々勞働者階級に對する攻撃だ。俺達は同志の虐殺抗議懇談會を作つて抗議すると同時に、プロレタリアート解放の闘爭を指導する日本共産黨の旗の下にソヴエート日本樹立のため闘ふ事を誓ふ。

虐殺指揮者及下手人を死刑にせよ！

**抗議××懇談會**

**決議　警視總監へ**

無産階級解放のため最も勇敢に闘ひ、我々勞働者にとつて何ものにもかへられぬ同志岩田、上田は非道な拷問の結果虐殺され、闇から闇へ葬られてゐる。

俺達は虐殺の眞相の即時公表を要求する。

共産黨員の死刑求刑反對！

共産黨員を即時釋放せよ！

**三河島失業者一同**

**弔辭**

同志岩田義道の死を悼む

同志の虐殺は吾々勞働者農民に對する攻撃だ。

我々は今同志岩田の死を前にして、氏の憤激を職場內大衆の胸に叩き込み「米と土地」のために闘ふ事によつて、その復讐を堅く誓ふ。

一九三二、一一、一

**神田×××書店　店員有志一同**

**弔辭**

勞働者階級のために闘つて殺された岩田義道に俺達はあくまで階級闘爭をやる事を誓ふ。俺達は敬慕する岩田の前に此の言葉を供へて弔辭にする。

前衛を無罪釋放しろ！

拷問拘留亦束絕對反對！

治安維持法を撤廢しろ！

**城北××サークル**

**決議**

俺等勞働者、革命的指導者日本共産黨の同志に對する重刑、死刑宣告絕對反對だ。日本共産黨こそ飢餓と失業のブルジョア地主共の國家權力を打倒し、眞に自由と平和の新日本を建設するプロレタリアートの唯一の黨だ。俺等は單に紙や、口の上ではなく大衆的行動によつて必ず共産黨員の無罪釋放の闘爭を捲き返すぞ

一、共産黨員及び一切の階級的政治犯人を即時無罪釋放しろ！

一、治安維持法の即時撤廢、階級裁判絕對反對だ！

**大阪南地區××郵便局　從業員有志**

## 神田出版勞働者四十名
## 同志岩田の虐殺に抗議
### 同典社爭議團解團式で

（通信員）神田の同典社爭議團は去る三十日勝利的爭議の解團式を行なつたが、之に參加したヤマト新聞、讀賣新聞、中外商業、文雅堂、加藤印刷所、その他神田の出版小工場の從業員代表四十名は、同志岩田の虐殺の報告があつた後、全員の總意で同志岩田の虐殺への抗議文を決議し、勞農葬への積極的參加に起つた。

## 二月五日

# 全農全國會議
# 第二回全國委員會迫る
## 眞の大衆的全農反對派へ

全農全國會議第二回全國大會は來る二月九日、全會中京事務所で開かれようとしてゐる。

會議の問題は大體次の通りだ。

一、第一回全國委員會の諸決定及び五十萬人獲得カンパーニヤの遂行の狀態の檢討。

二、破壞された中央部の恢復と來る三月全國會議第一回全國大會の準備。

三、全農大會に對する對策の決定。

第一回全國委員會以來、天皇政府の戰爭政策强行、恐慌の擴大深化、自然的災害に對する抵抗力の薄弱は、貧中農の生活を窮迫のどん底につき落し、全國各地の農村で益々多數の勤勞農漁民を鬪爭に猶い立たせてゐる。北海道に於ける數千の農民の飯米鬪爭、小作料減免鬪爭をはじめ、福島、新潟、長野、埼玉に於て二百三百の農民が軍事的道路施設のための農民收奪的な『救農土木事業』に反對して鬪つてゐる。ストライキ、數千の農民を捉へた電氣料に對する鬪爭も亦今後擴大する許りの狀態である。今や勤勞農民の鬪爭は、天皇政府のいかなる警察的軍事的抑壓によつても抑へる事の出來ない歷史を創る力として現存制度と地主の搾取打倒を要求し、粘り強い革命性を發揮し始めたのだ。第一回大會の諸決定と五十萬獲得カンパーニヤの根本方針は、たゞに正しかつたばかりでなく盛り上る勤勞農漁民大衆の革命的蹶起によつて一層有利な基礎を與へられ、それの遂行形態を檢討して、新たな決定的躍進への途を具體的に拓く事は、第二回全國委員會に課せられた緊急の任務なのだ。

戰爭强行のための天皇の農民鬪爭壓政策は、全農內革命的反對派として益々多くの勤勞農民の支持を得つゝある全國會議に對し、集中的攻擊を試みてゐる。昨年十一月末以來、全會の陣營からは山口、佐の兩常任をはじめ、既に數百の指導者が奪去られ、その中の數名は虐殺された。天皇政府は革命的指導部、全會絕滅の政策と同時に、全農總本部、自治農民協議會らの社會、國粹ファシスト共を手先として、改良主義的欺瞞の方法を一層巧妙に行なつてゐる。第二回全國委員會はそれ故新たな躍進をとげるためには何よりも先づその陣營を强め全國的組織を一層固くし、全農總本部から勤勞農民大衆を切離すために鬪はねばならない。

第六十四議會は公然と戰爭議會の面貌を現して勤勞農民に挑戰してゐる。第二回全國大會は天皇、地主資本家の戰爭政策と戰爭議會に對する全勤勞農民の一大示威とならなければならぬ。全ての黨員、全ての革命的勞働者農民は全會第二回全國委員會の意義をアヂプロしその支持と擁護のための大衆的鬪爭にとりかゝれ！今からでも決して遲くはない。殊に企業に働く黨員、革命的勞働者は、全國委員會へのメッセーヂ、大衆から選ばれた代表の派遣、自衞團の派遣等々を通じて勞働者大衆の間に農民との同盟の思想を廣汎に普及せよ！

## 全農青年部
## 關東地方協議會
### 開かれん

全國農民組合青年部の關東地方協議會は近い中に開かれる事となり、今や各地で準備鬪爭が開始されてゐる。

天皇警察は青年部の殆んど全て、全會を支持して農村の大衆鬪爭の先頭に立ちつゝあるのに恐怖し『共青擬ひの組織』だといふ出鱈目な口實をつけて全青年部彈壓を目論んで居り、今度の關協に對しても機をうかゞつてゐる。

## 飯と仕事をよこせ！
## 秋田平鹿の農民六十
## 役場に殺到して要求

秋田縣平鹿郡吉田村四谷中山、福島、竹原四部落農民六十餘名は十一日午後『飯と仕事を與へろ！』と役場に殺到した。狼狽した村長は『一兩日緊急村會を開いて對策を講ずる』と農民を欺き圖々しくも十二日横手職業紹介所と協議し、一町以下の小作人百名を福島の大日本炭鑛に追つ拂ひ、主婦や娘達は天滿、富士兩紡績に押ひ込まうと企らんでゐる。

## 飯米鬪爭にこりて
## 六月の配給準備

岐阜縣土岐郡大湫村は最近『經濟更正臨時對策米穀貸附規定』を設け一時借入金を以て玄米多數を買入れ毎年六月から十月迄一人一日三合の割で飯米を無利子で貸與し秋の收穫米を以て辨償せしめる事に定め飢餓農民の鬪爭を抑へてゐる。このやり方は一見貧農の味方のやうだがその實とても食へさうもない腐れ玄米を政府から二足三文に讓りうけ秋のうまいしかも下値の新米とタダで交換し（貧農はその日から飢餓に晒される）最も米價騰貴、飯米の缺乏に惱む端境期（一九三二年の飯米鬪爭は八月一日の國際反戰デー前後に激發されたのだ）に於ける飢餓農民の鬪爭を抑壓せうといふ計畫なのだ。

### 五分作以上には
### 拂下げ米をやらぬ

岐阜縣では七年六月から十一月迄の間政府米五萬四百俵百三十九ケ町村が拂下をうけた現在は收穫後で手持米も豐富な筈なのに十二月だけで六ケ村六千俵の拂下申請が出てゐる。縣府は勤勞農民達に飯米缺乏は『人爲で如何とも出來ぬ』天災に基くかの如く思はせ戰時食糧管理の事はオクビにも見せず『十二月以降は災害に基く五分作以下の凶作地に限る』と拒絶し、たとへ平作でも地主、高利貸、肥料屋、租稅に寄つてたかつてフンダくられ收穫後二ケ月も經ぬ間に飯米缺乏する全農民を飢餓にさらしてゐる。

## 秋田縣知事
### 拂下米代金延納をハネツク

秋田縣の農民達はこの窮乏では拂下米代金はとても拂へぬから再度延期しろ！と大衆的要求を縣知事に提出したが知事武部は『代金一年延納要求は全町村の聲ではない。北海道ぢさへ本年度內に完納する豫定になつてゐる。心掛のよい町村は積立てゝゐるのだ。二ケ年分溜つたら却て困るだらう。金のある所はドシ〳〵拂へ！』と暴言を放つてゐる。又青森縣の飢餓農民は一昨年の拂下米代金の一ケ年延納を更に一年延長しろ！と要求してゐたが十一月十七日農林省は嚴重な支拂催促を發して返答に代へた。縣では寄地だけの延納を交涉して農民の共同戰線を離隔せうとしてゐる。

貧農を先頭に婦人子供を含めて全ての勤勞農民は、休會あけ議會當日、拂下げ米代金の棒引！戰費で俺達を救へと叫んで、縣廳、村役場へ押かけよ！代金の延納ではとても此のひどい暮しは樂にならぬ。

## 札幌米よこせ會
### 北海道飯米鬪爭の先頭へ！

札幌米よこせ會の勞働者約廿名は去る九日市役所に押しかけ『市が六日から開始した外米拂下十九錢は高すぎる十五錢にまけろ！』と要求したが、市は[illegible]が合はぬと拒絶した。北海道に[illegible]白テロ荒れ狂ふ札幌米よこせ會の飯米鬪爭は全道飢餓農民の大衆的鬪爭に爆發發展せしめねばならぬ。

## 山梨全會
## 青年部地區代會議
### 組織擴大五ケ月カンパを進む

全農全會山梨縣聯青年部は組織再建擴大强化の五ケ月カンパニヤを成功的に鬪ひ、過ぐる三ケ月の成果の上に立ち當面教育啓蒙活動に全力を集中して研究會講演會を通じて組合員の思想的强化と未組織獲得のため鬪つてゐる。

又去る十一月南都留郡福和村吉田に診療所を開設して素晴らしい農民の支持を獲得した。

日本共產青年同盟山梨支部準備會に對し、十一月十六日青年部地區代表者會議で滿場一致支持援助を決議し凡ての戰鬪的組織と共に一月十五日の結成大會迄推し進めてゐる。

## 赤旗發行基金カンパ
## 「應募者發表（一）」

### 關東地方扱

| | |
|---|---|
| △八〇圓 | 東京市配布部 |
| △二圓五十錢 | 佐藤生 |
| △三圓五十錢 | 赤色三人組 |
| △一圓四十四錢 | 太郎生 |
| △一圓三十二錢 | 金次郎生 |
| △二十錢 | 農夫生 |
| △一圓六十錢 | 三郎生 |
| △一圓二十錢 | B生 |
| △三十錢 | C生 |
| △五十二錢 | 弘太郎生 |
| △三十錢 | 小島 |
| △五十錢 | 赤ナス |
| △一圓六十五錢 | ローザ |
| △一圓 | パツト |
| △七圓九十九錢 | 東京市配布扱 |
| △二圓 | 長野生 |
| △七錢 | 横濱××社 |
| △二十錢 | 横濱港灣勞働者 |
| △三十八錢 | 横濱市委員會扱 |
| △六十四錢 | 千葉縣農民 |
| △二十錢 | 日本鋼管・勞働者 |
| △十七錢 | 神奈川縣地區扱 |
| △三圓十錢 | 城南地區扱 |
| △三圓一錢 | 商大 |
| △三十一圓 | スターリン突擊隊第一回分 |
| △一圓五十錢 | 城北スターリンクラブ |
| △十圓 | 家屋の金 |
| △十圓二十錢 | 印刷 |
| △十一圓 | 軍事 |
| △一圓九十二錢 | 中機 |

### 關西地方扱

| | |
|---|---|
| △十六錢 | 日電大阪支部 |
| △二十五錢 | 東地區××銀行 |
| △三十四錢 | 帝興讀者 |
| △二十五錢 | ×進常有志 |
| △三十八錢 | 島生 |
| △一圓 | 東片山扱長屋グループ |
| △十錢 | 東モメゴム |
| △十錢 | 大阪中央市場一讀者 |
| △十二錢 | 大阪支部協贊記 |
| △三錢 | センキ大阪支部員 |
| △一圓十錢 | 大阪市電細胞・×車班 |
| △八十一錢 | 東A旗讀者會 |
| △十錢 | 西××銀行 |

### 名古屋地方扱

| | |
|---|---|
| △二圓 | 無名氏 |
| △五十錢 | 山本 |
| △八十六錢 | 堺××雄 |
| △二十錢 | 岡××正 |
| △六十九錢 | 鶴田×雄外三名 |
| △三圓六十六錢 | 田村外四名 |
| △七十一錢 | 遠川 |
| △一圓五十錢 | 岡野 |
| △五十錢 | 本田 |
| △八十二錢 | 坂田外一名 |
| △十三錢 | 愛知藤次 |
| △五圓 | 山本 |

**合計二百三圓十五錢**

（右は十二月末までの分である。一月一日ー一月二十八日の基金カンパは別會計として發表して行く）

**特別讀物**

## 三エルデーとは何か？

國際共產黨の諸支部の中でドイツ共產黨は資本主義諸國の最も强大な共產黨として最近の數年間には非常な發展をとげた。この黨こそは、一九一八年十二月カール・リープクネヒトとローザ・ルクセンブルグの指導で創立されたのである一九一八年十一月ドイツの天皇制ウイルヘルム王朝が勞働者兵士ソヴエートの手で顚覆され、ドイツ資本主義の不體までが倒れようとした時、社會民主黨は資本主義制度を守るためにプロレタリアートを裏切つた。この時決然としてプロレタリア獨裁の明かなスローガンを揭げ鬪つたのはカールとローザが指導してゐたスパルタカス團であつた。この二人の革命的精神が今のドイツ共產黨の基礎であつた事を忘れてはならない。

**カール・リープクネヒト**は、マクスの直弟子で當時「革命の兵士」として尊敬されてゐたウイルヘルム・リープクネヒトの子である彼が一人立の政治的活動を始めた時は、一九〇〇年頃世界資本主義が帝國主義の段階に入り、戰爭の危險が凡ゆる方面から急激に成長してゐた時だつた。彼はこの事にいち早く注目し、一九〇七年にはすでに『軍國主義と反軍國主義』の著書を出して、プロレタリアートは帝國主義戰爭に反對しなければならぬ事、そのために軍隊內に階級鬪爭を行はねばならぬ事を主張し、自ら少數の同志を從へ大衆の前で反戰鬪爭を行つた。世界大戰が勃發した時、彼は社會民主黨の代議士として社會民主黨幹部の裏切りに抗して、ローザ・ルクセンブルグ、クラ・ツエトキン等と共に敢然と反對の一票を投じた。反對投票に就ての彼の聲明書は數千、數萬部も印刷されてドイツの全ての勞働者、勤勞大衆によまれて行つた。一九一八年十月政府は勞働者農民の力强い要求を入れて、大逆罪の廉で投獄して置いた彼を釋放せねばならなかつた。十一月天皇制が倒れ、資本主義そのものが危くなつた時、社會民主黨政府はプロレタリアートの指導者を、革命を絞殺するため、カールとローザの首に賞金をかけた。ドイツ革命の二人の戰士はかうして殺されたのである。

**ローザ・ルクセンブルグ**は、ドイツ、ロシア等の帝國主義國によつて分割され、搾取し、抑壓されてゐたポーランドに生れた。二十にもならない頃からローザはポーランド社會民主黨員として、ポーランド民族解放のために一步も及ばぬ働きをしたポーランドからスイス、オーストリーへ、そしてドイツへ、又ポーランドへ、ドイツへ、彼女は幾回の投獄にも屈せず、ヨーロッパの各地を東西に奔走して、ポーランド民族のみならず、全プロレタリアートの解放のために鬪つた。死の前年は彼女はリープクネヒトと共にドイツ社會民主黨、革命的分子の指導者であつた。

**それ**故、吾々はこの三人の偉大な指導者の死の記念日である三エル週間を、彼等を殺した敵のテロルに反對し、彼等ののこした仕事をなしとげるための鬪爭で記念しなければならぬ。帝國主義戰爭反對、ソヴエト同盟中國革命の擁護、戰爭とテロルの天皇制打倒、米と土地と自由のための人民革命、日本共產黨の擁護と、そのボルシエヴイキ化萬歲のスローガンの下に、第六十四戰爭議會に反對する大衆鬪爭によつて紀念しなければならぬ。

---

月六回

萬國共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【一部代金三錢】

## 天皇制政府の反共產主義カンパニアと鬪へ！

# 米と土地と自由の爲の人民革命へ！

## 記事解禁の逆宣傳に抗し
## 天皇制の戰時反革命的テロル・暴壓に反對して
## 戰爭・飢餓政策の議會に反對して起て！
## ★日本共產黨の旗の下に！

天皇制政府は昨年初頭から十月末までに約七千人を越える共產主義者と革命的勞働者農民を逮捕し、七月及び九月には同志三田村に死刑を求刑し、同志佐野、鍋山、市川に無期その他二百の革命家に重懲役を與へ、黨中央委員同志上田茂樹を虐殺し、十月末には同志岩田を逮捕して拷問の擧句、虐殺した。このテロル、我黨並に革命的諸組織に對する猛襲、勞働者農民のすべての大衆的組織に對する暴壓は、所謂『十月事件』記事解禁による我黨に對する惡辣な逆宣傳と攻擊と共に一層激しい段階に進んでゐる。

今、天皇制政府は、彼等の戰爭議會と飢餓政策を容易に進行させ、勤勞大衆を戰爭に引込む爲、廣汎なる反共產主義カンパーニアを組織してゐるのだ。

見ろ！首相齋藤の議會、施政方針に於ける『思想對策』を前面におし出した公然たる反革命的演說、形式的秘密會を續々と開いて共產黨の『罪惡』を宣傳し、勞働者農民の鬪爭とその階級意識の成長に對する軍事的警察的抑壓機構の整備にあせつてゐる。これと共にテロルと抑壓は系統的に、大衆的に勞働者農民の一切の生活に及び、益々增大してゐる。最近だけでも新潟鐵工所初め無數の企業部落內で多數の革命的勞働者農民を縛つてゐる。敵は戰爭開始を目前に、廣汎な反共產主義カムパーニアを勤勞者とその鬪爭に對する戰時の反革命的テロルとして發展させ、軍部的クーデターを準備してゐるのだ。

深まる飢餓的窮乏と完全なる政治的無權利に反對して全勤勞大衆を大衆鬪爭に起たせ、斷乎たる逆襲に動員せよ！

すべての勞働者農民は腕を組んで『日本共產黨』を防衛せよ！

## 一〇・三〇暴壓に抗議す
### ―記事解禁に際して―

一〇・三〇事件に關する支配階級の解禁發表は、我等の輝ける指導者日本共產黨に對するデマとひぼうで綴られてゐる。

我々は知つてゐる。日本共產黨こそ勞働者農民の解放鬪爭の唯一の指導者だ。そして當局の『壞滅』とは反對に工場を基礎に嚴然と存在し、正しい强力な指導を與へてゐることを。

全國の勞働者農民諸君！

日本共產黨に對する彈壓こそ、飢餓と壓制に反對して起たんとする全勞働者農民を永久に奴隷の鐵鎖につながんとして、その頭部に下された彈壓だ。

俺達は工場企業を基礎に戰爭と飢餓と政治的無權利に反對する大衆的鬪爭を起すことによつてこの暴壓に抗議すると共に、更に〳〵日本共產黨の强力な指導下に勇敢に鬪はんことを誓ふ。

一九三三・一・二〇
全協・日金
中央常任委員會

## 暴壓に抗して
## 鬪爭に起つ東北農民！

（通信員）東北の暴壓は狂暴を極め、全體で約四百名の革命的農民が檢擧されたが、秋田に於ては今年になつても青年團、消防組、乘合自動車等を夜となく晝となく動員して警戒してゐる程だ。

仙臺に於いては針金を燒いて身體に卷きつけ又裸體にして陰部に火をつける等天皇制警察の全く鬼畜に等しい拷問が今尙毎日の樣に繰返へされてゐる。宮城縣××支部では病氣で寢てゐる息子を檢束できなくて、その老父を人質として檢束する等殘虐橫行を極めてゐる。

然し舊正月（節季）を前に小作料借金の鬪爭は部落々々に盛上つてゐる。農民は彈壓を跳ね返して全農全國會議の旗を守つて不撓不屈の鬪爭を續けてゐる。宮城の農村の一同志は次の樣な手紙を書てゐる

『頭中傷だらけにされて昨日やつと出てきた。家族を初め部落の人々が呆然として恐怖に包まれてゐる樣はむしろ悽慘な位だ。……俺達は組合員なるが故にこんなに拷問され又こんなに迫害をうける。組合に入ることは怖いことだ拷問はいやだ、もう組合をやめやうとさへ考へた。然し、だが一體俺は今若し組合を離れて一人ボツチになつたらどうして地主と鬪ひ借金の差押を防ぐことが出來るかと考へた時急に勇氣が出た。指導者を奪れて方針がよくわからぬが、目の前の小作料と借金のことを考へたら取敢へず部落の連中と相談するより外どうにも仕樣がなかつた。全く俺達は今日組合を離れては一日も生きて行けないのだ。と思ひついたらとても鬪爭心が出て急に元氣になつた。……』

## 首相「不敬」事件

今議會では首相齋藤の不敬事件を政治問題以上の重大事件として首相の責任を追求してゐる。眞相はかうだ。議會開院式の當日、天皇の座席に進む折階段を一段多くて近づき過ぎたこと、續いて宮中の新年宴會で天皇が挨拶を述べぬ先に答辭を讀み出したといふのだ。支配階級共の間ではこんな事が大衆の飢餓狀態や全人民的窮乏よりも大い問題となつてゐるのだ

## 論說
## 「十月事件」解禁に際して
# 敵のデマゴギーを粉碎せよ！

（一）

吾が黨が、いち早く對議會の方針書に於て豫見せる如く、ブルジョア地主政府は第六十四軍事議會の再會に當つて、一〇・三〇事件の一部記事解禁をした。

彼等がこの事件の本質が、戰時的テロルなることを極力陰蔽せんと努めたにも拘らず、昨年の初頭より十月末に至る期間に於いて、七千名を越ゆる勞働者農民兵士及び革命的インテリゲンチヤを逮捕し、一千四百投獄し、一〇・三〇事件の直接の關係者のみにても行餘を檢擧せることを報導せざるを得なかつた。勿論新聞紙は、あらかじめ秘密警察によつて担つち上げられた吾黨に對する惡口雜言以外に事件の內容に就いて一言半句することも許されてゐない。そしてかつては、共產主義者は國體を變革し私有財產を否定して、社會の安寧秩序を破壞する國賊であるとデマり散したブル新聞が、今度の解禁に當つては、黨の目的について一言もせず、唯その手段、而かも資金獲得といふ黨活動の最末端の二三の現象を捉へて、それを詐欺的に誇張し、吾黨が恰かも殺人、竊盜、美人局等々のギャング方法による資金獲得のみに狂奔してゐるテロリスト的陰謀團であると叫び立てゝある。

この共產黨事件の記事解禁に於ける支配階級の態度の變更は何を意味してゐるのか、『近き將來に於て革命的危機に立つやも知れぬ』今日の情勢に於ては、支配階級は、吾黨の革命的綱領政策について人民大衆の前に公然と論議する餘裕を持ち得ないのである。今日、激化せる階級鬪爭を通じて一步一步、その政治的權威を高めつゝある吾黨の諸政策、君主制と帝國主義戰爭とに反對し、米と土地と自由のための人民革命のために鬪爭する吾黨の政策を、反勞働者的、反農民的、反人民的なりとデマり散らすことは、如何なる虛僞、捏造を以てしても不可能となつた。事實吾黨のスローガンは、勞働者農民大衆の熱烈なる支持を受け、大衆自身のものとなりつゝある。だから、勞働者階級の前衞であり、人民革命の先頭隊たる吾黨を、唯ひたすらにギャング式陰謀團であるかの樣に喚き立てるのである。

事實、殺人、强盜、詐欺、美人局等々は、プロヴオカトーによつて、吾々の陣營內に密輸入されたブルジョア秘密警察の常套手段であつて、それはプロレタリアートの黨にとつては、何の關りも、ない手段である。

勿論、吾黨は、權力獲得のための武裝蜂起を用意する。だが吾黨の武裝蜂起は、階級鬪爭の最高形態として發現するのだ。吾黨は、革命的大衆鬪爭のための勞働者階級の革命的黨であつて、暴力的陰謀團とは全く緣の無きものである。又吾黨の同志は、暴力によつて追害され、追及され、被抑壓階級の當然の權利として、武器使用の正當防衛を主張する。吾黨の指導的同志のすべては、個人生活の一切を階級のために、黨のために捧げ、その運命を階級と黨とに不可分に結びつけてゐる。彼等が決然として、武器を使用せんとするのは、その階級と黨とを護らんがための階級的政治的行動である。

（二）

軍事的警察的專制政府は、この記事解禁を第六十四議會の再會の直前に選んだ。この事は、支配階級が、吾黨並びにコミンテルンに對するデマゴギーを反ソヴエート干涉戰爭誘發のために利用せんとしつゝある事を暴露する。軍事的警察的君主制は、中國侵略、反ソヴエート干涉の大々的な軍事行動計畫を立て、その戰費を國民大衆より欺瞞的に收奪せんがために、反動議會を驅使して、膨大二十二億の豫算案を提出してゐる。又ソヴエート國境ポグラニチナヤを占領し、反ソ戰爭中國分割の重要戰略地點たる熱河占領に向つて、軍事行動を展開してゐる。他方、日本帝國主義は、ソヴエート同盟を不意打的に襲擊し、反ソヴエート戰爭に國民大衆を否應なしに引きづり込まんがために日ソ不戰條約の拒否の主要理由を「ロシヤの赤化宣傳」に置いてゐるのだ。

（三）

ブルジョア新聞は、『これ等一味が一網打盡に檢擧されたことは誠に不祥事中の慶事といはなければならぬ』と書き、『吾國に於ける治安維持の周密なる事實に想到せず、破壞的行爲によつて、テロリズムの目的を達し、それによつて、非國家的理想の實現に一步でも近づき得ると信じてゐる』といひ吾黨を暗愚冒瀆してゐる。

而かもその筆先の乾かぬ間に、首相齋藤は、貴族院に於ける施政演說に於て、『國體と相容れざる危險なる思想を抱き、これを實行せんとする者に對しては政府に於ても、十分に考慮し、遺算なからむことを期して居りますけれども、防遏は極めて困難であります』と、吾黨の成長と革命運動の發展とは如何に完備せる警察政治によつても防遏し得ざることを悲觀的に白狀してゐる。

この支配階級の陣營內に於ける言動の矛盾は何を意味するか。

ブルジョア地主的天皇制權力は、勞働者農民大衆に對する政治的經濟的攻擊を行ふに當つては、常に先づ吾黨に對して攻擊の砲火を集中する戰術を取つてゐる。

それは、吾黨が常に、日本の勞働者大衆の植民地的搾取と農民の農奴的收奪と、全勤勞人民の政治的無權利に反對して鬪爭し、ブルジョア地主の政治的執行人たる軍事的警察的君主制の反人民的獨裁支配に斷乎として反對し、人民大衆の利益擁護のために最前線に立つて、最も勇敢に鬪爭してゐるからである。

吾黨は、ブルジョア地主及びその代理人たる社會ファシストの恐慌よりの反革命的活路に於ける最大の、そして唯一の力强い障碍物である。だから吾黨の壞滅を詐欺的に宣傳することによつて黨の革命的權威を傷つけ、更に、勞働者農民大衆の吾黨に對する信賴と期待とを打ち破つて、勞働者農民大衆を敗北的氣分に引き込み、その鬪爭的氣分を悄沈させ、戰爭とテロルに反對する革命的大衆鬪爭を流產せしめんがためなのである。

だが他方、ブルジョア地主は、如何なる彈壓もテロルも革命的大衆鬪爭を鎭壓するは不可能であり、吾黨の生長と發展とを喰ひ止め得ないことを熟知してゐるのだ。事實、反革命的反動の激流に抗して勞働者農民大衆は到る處に、吾黨への熱烈なる支持を表明してゐる。全協一萬五千の勞働者、五萬の農民を代表する全會フラクション、廣汎な勤勞青年の鬪爭を指導しつゝある共產青年同盟、一萬五千の會員を擁するモップル、一萬のサークル員を代表するコップ、並に數々の經營の勞働者大衆を代表する經營細胞より暴壓に抗して黨防衛の鬪爭に蹶起せんとする革命的決議が吾黨に續々と送られて來てゐる。如何なる大衆的テロルも黨と大衆との結合を切斷することは不可能であつた。

今や、吾黨は、荒れ狂ふ戰時の反革命的テロルの激流に抗して、一切の敗北主義的動搖を排除して、自からの陣列をボルシエヴイキ的に强化し、全勤勞人民の利益を反革命に對して斷乎として擁護しつゝ人民革命を準備する革命的大衆鬪爭の發展のために、不撓不屈の鬪爭に進むことを聲明するものである。

**議會**

## 反動的天皇制テロルの强化を宣言する
## 首相齋藤の施政演說

戰爭と大衆的收奪の六十四議會に於ける政府の施政演說を見よ！首相齋藤は、特に演說の重點を思想問題に置いてゐる。資本家地主天皇の爲に戰爭を遂行し大衆を骨の髓まで搾取するのに共產黨と革命運動の彈壓が不可缺の條件であること、而も彼等自身が作つた所謂社會的不安の原因なるものが革命運動の昂揚の中に存在する如く大衆に思ひ込ませ樣として、天皇のテロルを飽く迄强化せんとしてゐるのだ。藏相高橋と共に勞農勤勞階級が益々劣惡な飢餓生活にあえいでゐる時、財界好轉、景氣恢復を必死となつて喋り立てつゝ未曾有の飢餓戰爭大豫算を非常時だからやむを得ないと勞苦大衆の前に放言してゐるのだ。

外相內田は日本帝國主義强盜の奸惡な侵略と干涉の意圖を破廉恥な『世界平和』のおしやべりで隱蔽し、一方對聯盟の『强硬』態度で排外主義と好戰熱を煽りたて、戰爭を如何に巧妙に開始するかを叫んでゐる。

## 一月二十八日上海攻擊記念日
## 戰爭煽動に抗して
## 反戰の大衆鬪爭を起せ！

天皇軍部並に政府は昨年上海攻擊を開始した一月二十八日を記念日として戰爭の大煽動を進めてゐる。（一年前）日本の天皇制好戰主義者は上海を襲ふて中國分割、中國ソヴエート破壞を企てたが、この計劃は中國の革命的兵士勞働者の決死的鬪爭によつて完全に粉碎されたのであつた。そして一年後の今日、日本帝國主義は再び熱河北支の方面から侵入しつゝある。記念日に於ける愛國心鼓吹、戰爭煽動は日本强盜軍の侵略を前にしてそれを促進し決行するためのものである。

飢餓と虐殺の帝國主義戰爭に反對し、全人民的收奪の戰時經濟政策に反對し、戰時抑壓の强化に抗し、天皇議會と『事變記念日』に反對して大衆的集會を開け！

敵の戰爭示威を粉碎せよ！

# 再開・十九ケ國委員會

## 軍部の指揮下に戰爭熱煽動の大カンパーニヤ

### 天皇政府は「聯盟との對立」を戰爭と排外主義に、勤勞大衆を引き込む爲に利用してゐる！

聯盟の所謂「日支紛爭」審議十九ケ國委員會は、去る十六日から開會され、十一日の會議では、問題の「報告」を規約第十五條第四項に移して、日本の滿洲侵略に對する欺瞞的反對の態度を益々激しくする掛引に出てゐる。

第六十四議會に於て、その戰爭政策を仕上げようとする日本の天皇制强盜は、聯盟のこの掛引を機に、軍部指揮の下に戰爭熱煽動の大カンパーニヤを開始し、擴大してゐる。すべての反動團體、教育機關、國家機關がその下に動かされて、戰爭に反對する勞働者農民大衆の間に、祖國ソヴエート同盟と中國攻擊の、對米戰爭の氣分を植付けるのに狂奔してゐる。

軍部は聯盟の動靜の一つ〱に就て、一切の責任は聯盟にあり、脫退はもとより覺悟の前だ等々と、彼らの「決意」を示してゐる。

## 全軍總動員で熱河侵略へ！

### 軍部滿洲國に命令

北支一帶の占領を目指して山海關を占領し、熱河を攻擊してゐる關東軍司令部は廿日東京の軍部首腦部からの密令を得て「滿洲國」軍の全軍を熱河侵略にあてる事を命令した。

熱河、及び河北の農民パルチザン軍は萬陽リヴエート赤軍を先頭とし、各地で軍閥を打破り、軍閥兵士の赤軍に合流するものが續出し、最近では飼犬政權「滿洲國」にとつて大きな脅威となつたので、とても日本軍だけでは手が足りないため「滿洲國」軍各省の豫備兵まで動員して攻擊しようといふのだ。

## 反戰鬪爭サボのため日ソ不侵略條約

### 社大黨またく掛引

社會大衆黨は昨年末「當面の國際政策」を決定し、その中で軍部の命令には從はなければならぬが、大衆から反抗されても困るといふので、强盜戰爭に贊成か反對か、ソ同盟を守るのか守らないのか、胡魔化して大衆の憤激を買つたが、最近十二月十八日の全國委員會ではこれではならぬとこれまでの左翼的掛引を一層眩くし始めた。

この全國委員會にダラ幹山崎劍二が又も「日ソ不侵略條約」促進を持ち出したのだ。

提案理由で見るとこの條約を結びさへすれば、戰爭の危險が一掃され、民衆の軍事的負擔が輕くなり、その上兩國の「經濟協力が進行」といふが日本帝國主義がゐる限り不侵略條約が締結された所でそのかげで、强盜共は對ソ干涉をどん〱進めるだらうし、軍事的負擔も從つて重くなる一方、經濟協力などありつこない。

まして彼らの實行方法といふのが、黨執行部をして日ソ兩國の提携を斡旋するといふ安倍磯雄なんかを齋藤や內田の天皇大臣共にお辭儀してまはらせるだけで、ソ同盟擁護の大衆鬪爭を起し、條約のかげにかくれ不意討に對ソ干涉をやつてのけようとする日本强盜の奸惡な考へを暴露しながら締結を要求するのではないのだから、結局、これを口實に大衆をゴマ化して反戰鬪爭をサボり、干涉戰爭や强盜戰爭を容易にするのだ。

## 「若干の敗北主義的分子に對する決定と宣言」の中央委員會發表に對し決議す

**同志諸君！すべての讀者諸君！**

一月二十日中央委員會[illegible]の宣言並に決定は、過去數週間にわたる一握りの解黨派的反革命分子の策動に對し斷乎たる處分を與へ、之に深く影響されてゐた我が陣營內の日和見主義に敗北主義的傾向を克服することに更に大きな一步を踏み出したものである。この前進こそは、かの十二月二十四日付僞稱「赤旗」號外に對し示された革命的大衆のゴウ〱たる憤激と黨擁護の叫びによつて一層促進されたことは疑ひない。

天皇制支配が自らの支配の活路の爲に大衆の破局の道に全勤勞者を引きこみつゝある戰爭と、その爲の政策は飢餓と政治的無權利の天皇制體制に勝利する爲めの決定的鬪爭に全大衆を益々驅り立てゝゐる。「黨は一瞬たりとも活動を弱めてはならぬ」これは鬪爭してゐる大衆自身の叫びである。僞稱「赤旗」號外が全く何等の根據もなく、何の積極的理由をも示し得ず、編輯局並に印刷局に對し解散を宣したことに黨活動の停頓、破壞を目的とする支配階級の政策と合致するものとしてすべての勤勞大衆によつて無條件的に即座にそのプロヴアカートル的意圖を看破されたのだ。

天皇制政府は十月事件の記事解禁によつて、我黨に對する戰爭開始を前にしての性急なる攻擊を開始してゐる。かの憎むべき黨活動の歪曲、改竄、而して政策には政策を以て爭ふことをせず、單に我黨を破廉恥行爲の一團であるかの如く、宣傳した。これこそは實に我黨と大衆との緊密なる結合を切斷しようとする敵の陋劣な一政策に外ならぬ。日夜數名、數十名の間斷なき檢擧投獄と拷問虐殺の兇猛野蠻なテロル、他方この狡猾無恥のデマゴギーに加へて、黨內にはびこる敗北主義的分派活動こそ、黨破壞に狂奔する敵階級の主要な手段であり、勞働者農民の仇敵である。

「赤旗」は敵階級の包圍攻擊の中にあつて言論に絶する困難を乘り越え活版五日刊を死守した。斷じて「敵の手中にとられた」如きことはなかつたのである。この五日刊の陣地を一步も退かなかつたことこそ、テロルによる打撃から黨のボルシエヴイキ的統一を促進する爲に與つて力あつたことは何人も見る所である。

[illegible]の確固たる指導の下に過去の活動を嚴重に批判し、更に有力なる大衆的政治機關として我黨の政策を廣汎なる大衆の間に持ち込み、戰爭と飢餓と政治的無權利の天皇制政府の全政策に反對し戰爭遂行を目的とする二十二億の大衆的收奪と抑壓、搾取の全面的强化の議會に反對し、この鬪爭に全勤勞者を動員する爲に、全精力を擧げてゐる。

戰線に向つて日每、夜每に驛々を通過する兵士、見送る痩せ衰へた家族妻子の悲痛な叫びは革命的大衆の反戰の鬪志を勞働者農民の階級意識を益々燃上らせてゐる。

米と土地と自由を要求して戰爭を內亂へ、天皇制打倒の人民革命の遂行の爲に、我黨を眞のボルシエヴイキ的大衆黨となし、鐵火の中に打ち鍛へる光榮ある事業の中に我々は自らの重責を自覺し、その戰列への獻身的參加をこそ誓ふものである。

黨中央機關紙「赤旗」萬歲！

レーニン主義的指導部

中央委員會萬歲！

コミンテルン萬歲！

一九三三年一月二十二日

「赤旗」編輯局

## 黨のボルシエヴイキ的鞏固化へ！

### 細胞會議決定事項

一、プリント刷號外による編輯局の解散。

二、地區委員會並に地區部門の解散。

編輯局はレーニン主義的中央

政策と斷定す。

一九三二・一二・二四發行プリント刷號外の一部に印刷局が敵手に使用されんとしてゐる、「赤旗」編輯局同志が奪れた等の理由を以て解散を命ずとかは何等正當の理由には決してならん。何故ならば黨の日頃の指導に且つ正しき黨のボルシエヴイキの名に於てら此の理由こそ全くの[illegible]でありウルトラ的

一九三二・一二・二六地區キヤツプとの會談、彼れが云ふには當地區委員會は黨の正しき政策を積力的に鬪爭する事が出來なかつた。その意味に於て責任を感じなくてはならんと同時に責任感よりして機關を解散し新しい指導部の下に組織を樹て直すとの理由で地區解散を命じた。然らば吾々は吾々の誤謬を如何に淸算すると云ふのか、かうした行動は全く非組織的無計畫的無謀のことだ。樹立の心行りとせばおそらく誤謬を淸算してのみ有能となる事だ。

三、機關紙百〇九號の配布停止。

吾々の光輝ある「赤旗」を何故に配布停止を命じたか、風聞に依れば決して反動的紙面はなかつたとさへ傳へられてゐる。赤勤勞無產階級の先頭に立ち正しき指導に當る黨並に勤勞無產階級の支持によつてのみ正しく成立する黨、一切は全く吾々プロレタリアートの共通意識を有して居ればこそだ。然るに號外發行以來何等の明細の報導もせずやつと發行した百九號の配布停止の如きは全く吾々大衆を無視する完全な裏切的行爲だ。

結論　各項が中央委員會指令とせば北の誤謬を速に淸算し即刻辭任を要求す。もしプロヴアカートルの策動とせば吾々勞働者と共に革命的壓力を以て除名すべきである。

右事項の明確の發表を上申す

一九三三・一・八

日本共產黨東京市委員會江東地區第四部工場細胞

×××街頭細胞

日本共產黨中央委員會殿

### 上申書

一、プリント刷り號外による編輯局解散の件、二地區委員會並に地區部門解散の件、三機關紙百九號配布停止の件、吾々プロレタリアートの階級敵ブルジョアジーの現段階に於ては國內に於けるインフレーションに依る吾々勞働者の日給は自動的に引下げられその半面に物價は高められ且つ國外に於てはソ同盟並に中國に對する侵略攻擊戰は日每に强化されつゝある此の時、吾々は一切を客觀的に觀察し全くの緊急事なるにより「外細」並に「工細」合同細胞會議を開き、前記を中心に議議の結果中央部直接に上申する事を決議し決定せしにより別紙明細添へ上申す。

以上

### 意見書

一、赤旗百十一號に對して、黨市委員會から百十一號を讀んでそれについての意見の提出を要求して來たのでそれを問題にした。

イ、先づ取扱はれてゐる記事の內容を問題にする前に百十一號は一九三二・一二・二四日付であるのだが、それを最近まで配布されなかつた理由をハツキリさせて貰ひたい。

百九號百十號が配布停止になつてゐるといふ事を聞いたが配布停止になつてゐるならばそれの理由、停止でないならば我々へも配布して貰ひたい。

ロ、百十一號は最近に於ける黨へのテロを問題にしてゐない。それは殊更に秘してあるのかも知れないが我々の考へるのに黨に對するテロは當然取り上げられるべきと思ふ　そしてか〻るテロのゐる時は平常時以上に赤旗は重要性を持つ、黨員並に勞働者階級の動搖混亂を防ぐ爲には組織者であり宣傳者、煽動者である赤旗は是非出版されなければならぬと思ふ。か〻る非常時に折角出版されたものを配布停止されるといふ理由が我々には理解出來ない。その點を十分に讀者にハツキリさせられたい。

ハ、取扱はれてゐる仕事の內容について。

中央部に對するテロがあつた場合——指導者を奪はれた場合は平常時とは違つてその仕事が不十分であつたり幼稚である事は多少止むを得ないことと思ふ。が社說である議會に對する鬪爭が抽象的である。六十四議會の暴露が不十分である。特に帝國主義戰爭のための議會である點が殆んど暴露されてゐなかつた。又か〻る鬪爭に、黨の中心スローガンを高く掲げ黨のスローガンを大衆の中に持ち込み大衆のスローガンたらしめなければならぬと思ふがそれがなされてゐないと思ふ、二十日頃市委員會から示された議會鬪爭のスローガンには黨の中心スローガンは入つてゐたがそのスローガンが赤旗には取扱はれてゐなかつた、か〻る鬪爭に黨のスローガンを掲げるべきであらうと思ふ。

「反議會」とか「人民大衆を議會に對する强訴」とか「社會に對する要求の大衆的決議」註、「社會は（議會」の誤植である。——編輯局）等の言葉があつたがこれらが如何なる事を意味するか我々に判らなかつた。我々は單に帝國主義議會に反對ではなくて議會の粉碎であらうと思ふ「人民大衆を議會に對する强訴」とは如何なる行動を云ふのか全く理解出來なかつた。「社會に對する要求の決議」も餘りに漠としてゐる樣に思ふ。であの仕事全體を通じて議會主義の幻想を多分に與へるものではないかと思つた。その他即時釋放欄にむつかしい大衆にピツタリ來ない文句が使はれてゐたのと通信の中にわざ〱「×××××」といふのを入れてあつたが合法的機關の擁護の點から書かるべきでないと思ふ。

一、一九三二・一二・二四のプリント「赤旗」號外に對して。

印刷局の解散を聲明したものと思ふが、解散することは絶對にいけないと思ふ。若し我が黨の機關にプロヴアカートルがゐたらそれを追ひ出せばよいのだ。しかも市委員會からこの點は解散でなく解任であ〻事が訂正して來たから我々の方も訂正された。こんな重大な問題に對して印刷を間違ひない樣に十分の注意を拂はれる事を望む。そうして印刷局の解散の理由も何等具體的に書かれてゐない。斯くの如く何等具體的に書かないでプロヴアカートルが印刷局にゐたからといふだけで機關を解散してしかも何等具體的に示さないで一般に發表する事は結果から見て動搖と混亂黨に對する不信の念を起させるだけ、正にプロヴアカートルの仕事であると思ふ。

大衆に動搖と混亂を起させ黨を不信に〻るが如き事は我が黨の責任ある處で〻絶對になされないものと我々は確信する。あのプリント刷號外から受ける影響は害あるのみで何等我々に對し黨に對するテロルの加はつてゐる非常時に於ける鬪爭を示すものでない。

我フラクシヨンは黨中央委員會に對しプリント刷「赤旗」に對する聲明の如きものを至急出來る事を要求す。

一九三三・一・一二

×××東京委員會

フラクシヨン會議

### 「赤旗」編輯局の同志へ！

赤色ギヤング事件から十月三十日前後を通じて襲つた敵の白テロ、プロバカートルの活動によつて、「赤旗」編輯局印刷局の同志諸君は大きな困難に出會してゐると聞いた。デマに亂れ飛んでゐる。併し俺達は敵の此の攻擊にビクともしてゐないぞ。どんな事にぶつかつても俺達は工場內の活動を通して敵の攻擊を粉碎して行く革命的熱情と鐵の意志き鬪爭の力を職場細胞にガツチリ持つてゐるぞ。俺達は「赤旗」を守る。「赤旗」五日刊を死を以て守る。

俺達は赤旗の同志諸君に如何に俺達が赤旗を待ち構へてゐるかを云ひ表はす言葉を知らない。唯、併し、どんなに「赤旗」一枚でも職場で引張り合ひに見せあつてムサボリ讀まれてゐるかを察してくれ。「赤旗」の編輯印刷配布、すべてに助力することは俺達の任務だ。責任だ。基金を集める。運動も初めてゐる。通信もドシ〱送る。頑張つて鬪ひ續けてくれ。

終りに俺達の希望として、十月三十日前後襲つた事情を「赤旗」具體的に知らしてくれ、俺達は具體的な事實によつて動搖せぬ。抽象的な發表こそデマを生むスキを與へる。

「赤旗」の同志諸君！　俺達は敵の攻擊を「赤旗」三日刊から日刊への鬪爭カンパーニアによつて逆襲する。

一・一五、革命的挨拶を以て

××工場赤旗友の會

---

# 賃銀値上げの鬪爭を暴壓反對へ！政治的無權利反對の鬪爭へ！

## 議會では戰爭と彈壓の協議　外では飢えたる大衆鬪爭激化！

### 警察にスト基金沒收された日本絹織の兄妹起つ！

靜岡縣島田町日本絹織工場の從業員達は、以前三人で八臺の機械を受持つてゐたのが最近一人で八臺となり、ヒドイ勞働强化に不滿を持つてゐた矢先、十年以上勤務した十一人の兄弟をタッタ十四日分の退職手當しか與へず、首にしたのに憤慨し、十四日仕事を投げ出し、斷然ストを宣言し、これを妨害した役員を打ちのめし、工場の板ベイを破つて外へ出、町の要所々々でデモをやり、寺等に籠城した。

これより先、從業員達は「勞政同志會」を作らうとしたが、會社に反對され、ストに備へた共同貯金五百圓を「不穩な金だ」と、全然ストをやらせまいとする天皇の警察に沒收され、從業員は不滿に燃え立つてゐた。

兄弟達は大會で**勞政同志會の認承、退職手當制の確立、定期昇給の實施、勞働强化反對、役付長田を首にしろ、**等の要求をまとめ、會社に提出したが、何等誠意なく、反對に爭議參加者四十名の首切でおどかし女工一人の連れ出し料二圓を與へると宣傳し、更に父兄に若い男女が親元を離れて一緒にゐてはよからぬ事をすると云ひ、あらゆる卑怯な手段で切崩しに務めた。會社の逆宣傳とは反對に父兄達は、一萬當り食物に困るだらう…と米、たくあん、いも等を持つて山道をはる〱やつて來て、激勵し、應援し町の人達も多くは爭議團に同情してゐる。

二十日まで會社は依然と何等誠意ある解答を與へぬので爭議團は憤慨し「倒れるまで鬪ふ」と雨の降る寒さにも屈せず狹苦しい部屋で益々結束を堅めてゐる。

警察當局は「爭議が長びくに連れて不穩になる」と云つて、東京市電や、玉電其の他どこでもやつてゐると同樣、强制調停でストを絞殺しようとしてゐる。

**兄弟達！**　會社が强腰なのは八十名の大人達を爭議に引入れず、全部機械を止めさせぬからだ。仕事場を離れて他に籠城するのではなく、全兄弟を參加させて仕事場を占領し、機械を止めさせねばならぬ。一切の指導と交渉のため下からスト指導部を選べ！

**諸君から五百圓の貯金を奪つた天皇制警察の暴壓と强盜强制調停に反對し鬪ふ事なしに斷じて勝てないのだストライキの自[illegible]命的宣傳煽動組織活動の自由等政治的權利を要求して警察役所等にデモを敢行せよ！**

**全てのサボ、スト不滿を政治的無權利に反對する鬪爭に押し進め一切の勤勞者の徹底的利益のめに鬪つた共產黨員の即時無罪釋放を要求せよ！**

**全國の勞働者農民諸君！　日本絹織の兄弟を勝たせるための應援鬪爭に起て！**

## 朝鮮勞働者、賃上げと差別反對を叫んで鬪ふ！

### 遂に國粹會と武裝衝突

靜岡縣熱海道路工事は救濟事業だといふのに請負の飛島組が朝鮮人失業者を安賃銀でこき使ひ、無登錄を口實に採用しない方法を取つてゐるのに兄弟は憤慨し「全員採用日給一圓三十錢、八時間勞働」の三要求を掲げ、失業者同盟を作つて鬪つて來た。處が飛島組を應援する國粹會では日本刀竹槍で武裝した暴力團百名で朝鮮人を襲撃せんとしたので鮮人三百名すぐ竹槍で身をかため、和田川橋附近で、十七日早朝、石合戰をやり、遂に双方入亂れて武裝衝突した。このために双方二三十名の負傷者を出したが、警察、町當局、國粹會が協力して、その罪が全部朝鮮人側にあるかの如くデマリ、民族的排外主義を宣傳し、一人も採用しないようにし、その上多數檢擧して騷擾罪で嚴罰しようとしてゐる。

**このような民族的差別撤廢のため、日鮮勞働者は團結して鬪へ！**

## スピードアツプでサボ、全線に擴大

### 幹部に解決を任せるな！

十六日から市電當局は全線に亘つてスピードアップを實施し。次から次とツライ仕事をおしつけてきた。是に對し兄弟の不滿は高まり。廿日始發から、大塚、早稻田柳島を始め、續々サボラッシユアワーに廿臺も運轉遲延が減り。スピードも緩められた。

當局は狼狽して同日「若し勞働强化になれば（强化に定まつてゐる）最低月額一萬五千圓出すから」と例の馳引芝居を東交本部に持ち込んだ。東交はタッタ一ケ月五十錢の手當で承認してしまつた。

**ダラ幹の解決案に反對し全線サボを繼續せよ！**

## 日鮮勞働者團結して賃上げのスト準備

### 天皇先祖の擴張工事で

（通信員）宇治山田市の伊勢神宮料田擴張工事は內務省の失業救濟事業だが、是に働らく朝鮮人百人、地方人夫五十人。土地人夫百人は十一時間半勞働で賃銀がタッタ部屋人夫一圓、土地人夫甲八十五錢乙七十五錢で、丙六十五錢だ。而も監督は「神宮工事だから奉仕的にやれ」と精一杯働らいても七分通りしか出來ぬ仕事一區を一日の割當てとしてムリヤリやらせる。皆の不平は高まり、遂に全協の指導で日鮮勞働者團結して、部屋、村に下からのスト委員會を作り、沼田の工事には二割の手當を出せ！八時間勞働（中一時間半の休憩）にして部屋人夫に日給一圓廿錢、土地人夫全部に一圓出せ！等の要求でストに入らうとしてゐる。

當市を「神都」と呼んで天皇萬歲！の思想を吹き込み、鬪爭を起させまいとしてゐる山田警察は內にスパイを入れたり、正面から彈壓したりで切り崩さうとしてゐるが兄弟は益々結束を固めてゐる。

## 「二割値上げさせたが四割までガン張る」と

### 下田ドツクの兄弟

靜岡下田町下田ドツクでは先づ木工部工六十名の兄弟が十八日「賃銀四割値上げ」を要求して立つた。會社は慌て〻「二割すぐ値上げる」と妥協して來たが、全員は「四割値上げさすまで鬪ふぞ」と益々ガン張つてゐる。

## 賃銀三割値上！とスト決行

（通信員）札幌、×工場三百名の兄弟は、全協札幌地區協の指導の下に、サボで、分增しを鬪ひとつた。處が會社では先日二人の兄弟をコツソリ首にしたので、皆憤慨し、賃銀三割値上げ！　首切取消せ！　幼年を少年工にしろ！等の要求を掲げ×日からストを決行した。

兄弟達は鬪爭經驗を持たなくとも、結束を堅めて鬪つてゐる。

## 戰爭準備と酷使

### 吳工廠、十六時間勞働で賃銀タッタ一圓

### 臨時工一萬、三ケ月でクビ

（通信員）吳海軍工廠では各軍艦の仰角砲の備へつけと艤裝（仕上げ）に働かせる臨時工八千人を今年から一萬人に增し例年より早く三日から作業開始した。勞働時間は十六時間で、賃銀は一圓きりだからしてコキ使つた揚句僅か三ケ月で否應なしにクビにする。そして臨時工に「成績がよければ本工にする」といふエサを與へて臨時工同志競爭させ、反目させ、目茶苦茶に勞働の强化をやつてゐる。而も本工になれるのは三百人中一人にすぎないのだ。か〻る無茶な酷使に皆な反感を持つてゐる。

**臨時工を全部本工にし賃銀五割値上げを要求せよ！**

## 便所へ行く自由もない

### 內印のヒドイ勞働

（通信員）內閣印刷局活版課では每々議會が初まると一日づ〻交替徹夜で目が廻る忙しさだ。徹夜だと二日分給料よこすが、普通に二日働くのより明る日休んでも體も疲れるのだ。今年も廿日頃から此の繁忙期に入るが忙しさと共に普段から不平の安賃銀が身にこたへる。

證債課では、暮から赤字公債十七億、滿洲國紙幣二億三千萬、同じく建國公債三千百萬圓の印刷で正月も平生九時間勞働の處、每日二時間づ〻の殘業だ。手當がつくと云つても從業員の大半を占める廿そこ〱の姉妹達は六十錢、平均一圓程の安賃銀の一割で五錢十錢だ。

この仕事の仕上る三月四月迄はこの狀態なのだ。

その上に全く軍需品工場同樣に、便所に行くのすら一人では許されないし、時間まで記入せられ成績にひゞくからオチ〱用も足せない始末だ。皆、賃銀の不平に加へて此の監獄的不自由さに不平滿々だ。

**サボで便所へ行く時間を延長させろ、**

**人間的自由と權利を鬪ひとれ。**

**賃銀五割値上げを要求せよ**

## 彈身製造で五時間殘業

（通信員）大阪の住友製鋼所では、三時間から五時間の强制殘業でフラ〱になるまで働かせ、十一月末二百五十キログラムの爆彈の彈身三百個を陸軍の工廠に納め、引續き此頃七百五十キロと二百五十キロの爆彈の彈身や、滿鐵へ送る飛行機プロペラのメタル其他の部分品を盛に作つてゐる。

## 三割値上げで逆襲

### 賃下げを徹回さす

北海道釧路市に於ける第二次失業救濟事業の春採湖埋立工事は四日から一日百五十人を雇ひ、第一次の時、一日一圓の給料だつたのを、今度はトロツコ一臺の土砂運搬、近距離五錢、遠距離十二錢で請負はせたが、かうすると一日六七十錢の收入にしかならぬのい〻賃下げだ。憤慨した兄弟は「インフレで物價騰貴の今日、これでは食へない。最低一日一圓三十錢にしてくれ」と十二日からスト決行。二百人が市役所へ押しかけ議事堂を占領し、上げぬうちは歸らぬとかガン張つた。官憲が解散を命じても聞かばこそ遂に當局は「トロツコが行き違つて止つた時の逃避線を作るまで元通り一圓出さう」と申込んで來た。

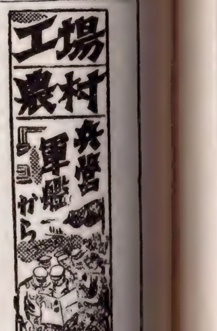
## 石川島でも賃上げ要求

×日、石川島飛行機製作所の事務員は「戰時勞働强化反對、俸給値上げ」を叫んで起ち上つた。

## 『賃上げまで斷然鬪ふぞ』

### 仙臺飛行場で

東京、北海道間航空網の一重要地點、仙臺の飛行場工事では約八百名の人夫を朝六時半からべラ棒な安賃銀で十時間以上働かせた。兄弟は十三日「勞働時間短縮、待遇改善、賃銀値上げ」等七ケ條の要求を縣土木課に突付け「出勤時間卅分の繰り下げ。食事場の設置」等を獲得したが、更に賃銀値上げで鬪爭してゐる。



## 兵營から

### 營內通信　第一信

□□第×聯隊　T生

僕は多事多難な一九三二年十二月××××として入營しました。

新しき生活、鬪爭を、同志諸君に報告します。

……中略……

僕、僕は入營してから未だ一月になるかならぬかですから、はつきり狀勢を申し上げられませんが、殆ど半分以上は軍隊に對して怨嗟の聲を上げています。一般兵士より金の威光で樂なのですが、兎に角一年早く經つてくれと願つてゐるもの。始めは軍營で出たいと欲ばつてゐた者が伍長でい〻から。無事に出たいと云つてゐるものが大半です。それにインテリ的氣分で一般兵士の樣に生活苦を味つて來たものが少い結果、社會の事には暗いです。中には優秀なインテリもをりますこれを中心に仕事を始めて行く可きだと思ひます。

**僕達の教育方針**

僕達の教官は、ファシストのパリ〱だそうです。**教育は徹底的にファシストへの方向小ブル的な革命への參加を主旨としてゐます**

**先づ第一に、教官は學課以上に長くファシスト的理論で社會の見方を執擁に指導してゐます**。しかも熱意、人を感嘆するが如き熱意でおしかぶさつて來ますから他の候補生も氣をのまれ、無言のま〻に、その影響下に、立たされてしまひます。一月もたちませんが。もう革命とか、暗殺とか題材に討論會をやらされました。教官が指導者です。二三年のうちに軍部を中心に武力革命を敢行すると意氣まいてゐます。もう一月か、二月準備すれば充分だ。返す〱も五・一五事件クーデター事件は殘念だと齒ぎしりかんでゐます。幹候の殆ど大部分は、今まで政治問題について無智でしたが興味を覺えて、熱心に傾聽してゐます。無智なるが故に結果は如何なるものか御存知でせう。完全にファシストの犬にされてしまひます。時々論文を書かせます。

彼等ファシストのスローガンは次の如きインチキです。併し幹補のうちには之に引きづられるものが如何に多いか之は社會大衆黨の政策が勞働を如何にギマンしてゐるかと云ふ問題と共に重要な問題です。

一、資本主義打倒！（社會大衆黨の帝國主義反對！のスローガンと同じです）

二、天皇を奉じてクーデターを行へ！

三、正しき權力としての軍隊を中心とする革命！

四、軍隊の實權は人格的に結合されたる青年將校、並びに下士官兵士！

兎に角人を喰つたスローガンです。抽象的にくだらん事を云つてゐますが、次の事は注意に値ひします。**二三年の內に、天皇を奉じて武力革命を起す事、並びに牧野、齋藤一派の天皇の側近者（ヘツライ供）を暗殺してしまへと云ふ事です**。彼等ファシストは着々準備をと〻のえてゐるらしいです。

## 重税、税金強制取立反對の
## 大衆闘爭各地に激發
### 天皇の檢擧投獄にも屈せず
### 戰爭と抑壓の議會へ！

最近農村の税金滯納は益々増え、長野縣上伊那郡では十萬圓に上つてゐる。このために天皇國家の地方財政はメチヤ〳〵である。

中國分割とソヴエート干渉戰爭に夢中になつてゐる天皇政府は、これでは戰爭費用も戰爭のための階級闘爭鎭壓費も出ぬといふので、最近盛に強制取立をおつぱじめた。秋田縣雄勝郡では昨年末既に四十件六千圓の差押をやり貧農から家財道具を強奪し中農から僅かばかりの不動産を奪ひ取つた。又兵庫縣加古川印南郡下では二七六三件一萬三千圓の差押をやり三百七名の貧農を無一物で街頭に投げ出した。昨夏以來農村の革命的分子を共產黨員として矢繼早やに投獄しつゝあつた高利貸以上に殘忍な天皇の役人共が警察力をうしろ立てに情け容赦もなく滯納税金の強制執行をやつてゐるのだ

然し幾人指導者を牢獄にぶち込んでも勤勞農民は新潟、滋賀、秋田、茨城、山形に滯納税金の強制取立反對、新規の課税反對を叫んで大衆闘爭を起してゐる。國社黨及び日本農民組合に富豪税の設定などヌカして農民の不平不滿をごまかさうとしてゐる

我が黨員及び戰闘的勞働者農民はこの闘爭の先頭に立ち貧中農の税金免除並に滯納棒引、一切の税金は資本家地主からの要求の下に農民闘爭委員會を組織し且つそれを現在益々農民の血税を搾らうとしてゐる廿二億の戰爭豫算軍事公債反對、檢擧された指導者の即時釋放日本共產黨員の無罪還放の大衆行動に發展せしめよ！

## 大衆動員で見事に
## 滯納處分の役人共を追拂ふ
### ―長野全會支部の闘爭―

（通信員）長野縣××郡××村の全農全會支部は昨年十二月廿二日支部總會で縣税滯納強制處分反對闘爭を決定し、交渉及び入札委員五名連絡係二名自衞團（ブローカー及道具屋追放）二名を擧げ二十名で役場に押掛け大衆動員で縣や役場のコツパ役人を震へ上らせ競賣をさせず入札物件無しで自轉車を五錢で入札、助役野郎がつれて來た官犬三匹も尻尾をまいて逃げうせた。滯納者七名（組合員二名）はかくして奴等のドン慾な搾取をはねのけた。この税金闘爭は貧農小作人を始め自作農達にも「税金は納めなくていゝもの」といふ事を痛感せしめ組織の擴大強化を有利に展開せしめる條件となつた。

**秋田**

### 「救農」土木費の村税付加反對！

秋田市外吉田町役場は村道開鑿救農土木工事の第一期四千八百圓の砂利買入費用を請負人とグルで横領し砂利運搬は村の貧農達に一文の金も支拂ずにこき使つた。更に第二期工事費二千二百圓は村税に割當てたので激昂した村民達は「そんな税金が出せるか」と三十日納税拒絶の異議を提出した。村長共は村會を開いて村議と猿芝居をやり大衆の要求をゴマかさうとしてゐる。

**茨城**

茨城縣眞壁郡長讃村は昨年十二月末救農土木事業費を村税に割當て貧農から搾る事に決めたので、村民は猛烈に反對運動を捲き起し村長初め村議の總辭職を迫つた。大衆の頑強な闘爭に恐れた村長初め村議十數名は辭職した。奴等の自治機關は今や全く大衆の威力に依つて事務が取れぬ迄に粉碎され縣當局は大狼狽して事務管掌にのり出してゐる。

## 俺達の仲間を返せと
## 鳥取箕蚊屋農民
## 天皇裁判所へデモ

昨年十月鳥取縣箕蚊屋爭議に地主の立毛差押に對し稻の青刈で戰ひ、不幸官犬に捕へられた戰闘的青年四名に對する公判は去る十一日開かれた。彈壓に脅えた鳥取縣聯の一部幹部は官憲から資金を借りて自作農運動を起し搾取者の忠實な番犬に轉身したが、全農全會の指導下に地主の土地を沒收する日迄闘つてこそ農民は解放されるのだと知つてゐる戰闘的農民七十名はデモで米子區裁判所に押しかけ頑強に闘爭力を示した。

### 小學校長の納税督促に
### 山形の農民憤慨

山形縣最上郡古口村は村税滯納二萬二千圓に上り、滯納整理が捗らぬ所から校長は村長との姻戚關係にあるを幸ひ納税督促状を携へ兒童の父兄を脅迫して歩くので村民は非常に憤慨し滯納整理に反對し昭和二年の時と同樣に村長を辭職轉任させやうと村民大會を開かうとしてゐる。

## 農民武裝して
## 拔劍警官隊と闘ふ
### 小學校改築費の課税に反對し

滋賀縣犬上郡西甲良村字與内の農民は下ノ郷村小學校村當局と地主共が改築費を村民に課税したので、昨年來負擔加重な改築に猛烈な反對を續けてゐたが一月三日夕刻百五十名の農民は竹槍、棍棒を携へ小學校燒打に押掛けた。彦根高宮兩署では巡査を總動員し拔劍して農民に切りかゝり數名を負傷させた。越えて六日農民の油斷を見すまして一農民を檢擧するや正午警鐘を亂打して檢束者奪還のため警察を襲撃す可く續々集合してゐる。

## 滯納處分反對は
## 大衆的に闘へ！
### 個人取引は裏切

新潟縣中蒲原郡川東村赤羽の五十嵐（全農幹部）君の税滯納に對し、十二月廿二日縣の役人四名、村長役場書記人夫、官憲廿名計卅餘名が乘合自動車トラツクハイヤーの三臺に分乘して差押にやつて來た。奴らは先日撃退されたので不意にやつて來たのだ。そのために組合の大衆動員も間に合はずとう〳〵差押へられた。

五十嵐君は縣支部長山本に個人交渉を依頼し廿三日の支部委員會に於ても大衆闘爭に展開させる事なく、五十嵐君個人の問題に止め役場書記との個人取引に任せてゐたが全農全會新潟縣聯の同志達は、「この際全闘爭は他の未納者全部の問題として取り上げなければならん」と批判し農民大會を開き、自衞團を組織して還給戰爭費の徴發に斷乎として大衆的闘爭で闘はうとしてゐる。

## 未納米を完納するからと
## 立禁差押へに調停申立
### 社大黨の爭議絞殺戰術

秋田縣北秋田郡前田村地主司兵庄藏は同村の全農組合員古倉嘉七君外六名に對して、小作料未納による立入禁止、動產差押へを大館裁判所に申請した。これに驚いた社大黨系全農秋田縣聯幹部は古倉君等を唆かして調停を申立てさせ十一月二十七日一、未納米は完納します二、小作料增額も認めます三、然し飯米だけは貸して下さいと泣きを入れた。所が組合の弱腰を見すかした地主はこの屈辱的條件さへ承知せず、調停は決裂した。が、社大黨系社會ファシスト共は此の上尚ほも協調的精神で進むのだと聲明し、年末にも月かまはず、地主、天皇の裁判所、警察へお百度參りしてゐる。

天皇政府のわが黨に對する彈壓と呼應して、川俣一派は此のやうに農民を裏切つてゐるため、去る十二月二十七日の秋田縣聯擴大執行委員會で農民の川俣らに對する憤激高まり、社大黨支持取消、全會加盟の叫さへ出たが、川俣の相棒近江谷等の勞農派が總本部の大西と組んで社大黨支持自由だけで大衆の前進を防いでゐる。

## 田桑會社へ
## 五割減免要求
### 全會埼玉縣評の闘爭

全農全會埼玉縣評北部地區の小作人達は小作料五割乃至七割減免を決議し實行委員八名を選任十二日五名の代表者は兒玉町の田桑會社に對し小作料五割減免を要求し、闘爭に起ち上つた。會社は個人交渉でまるめ込もうと要求を拒絕したが、全會は俺達の戰術は大衆闘爭だと團結を固めて闘つてゐる

## 米檢反對で未組織を獲得
## 續いて減免闘爭に勝つ！
### 長野全會の闘爭進む

（通信員）長野縣××郡××支部は昨年六月下旬二十名の青年部員によつて組織されたが第一に米檢查反對闘爭を激發し秋期闘爭に入つた。檢查獎勵金や、俵代を貰へる中間商人に買ひたゝきされないでよいとか檢查に賛成する小作人もゐたが「俺達の作る米は標準米にすら及ばない檢查米（標準米）で地主に納めるのは小作料値上となつて損だ」と叫ぶ小作人達を中心にして組織し全村的に闘爭に蹶起せしめるため部落で座談會を開きアヂプロし他部落の小作人を動員して未組織大衆をアヂつた。その結果××區卅名、××區十五名××區七名の小作人組合を組織し得た。

第二に米檢查反對闘爭によつて組織し得た小作人を直ちに減免闘爭に向けた。十一月廿八日支部總會を開き交渉委員全農七名と小作人若干名を交渉に出させた。小作人の意識水準低いのと勝利第一主義で闘つたため田の小作料二割、畑金納五割、米不作五割の減免要求を決定し、一週の交渉で殆んど全部貫徹した。地主共が全農と恐れてゐたため、斯くの如く容易に勝利したのだ。この決定的勝利は口から口へ傳へられ、全農全會の信頼を高め小作人組合を擴大強化した（輯編部―）。

爭議に當り全會組合員だけでなく未組織を含めた部落單位に爭議團―いかなる名稱であれ―を組織するのはよいが、闘爭に動員した貧農は必ず闘爭を通じて全會に組織的にカイトクするやうにせねばならぬ。

## 土地取上反對の
## 共同闘爭に起つ
### 全會福井支部と水原農民組合

新潟縣北蒲原郡笹岡村翰井の小作人某君は前小作人から引繼いで開墾地を三年間も耕作して來たのに強慾地主は水利工事が完成したので小作料値上を企み「前小作人との契約では又小作はさせぬ事になつてゐる」と土地取上で攻撃して來たが小作料四割を供託し大衆の擁護の下に耕作し、續けて來た。全會福井支部はこれを機會に同じ附近の水原郷農民組合堀越支部と合同せうと共同闘爭で闘はうとしてゐる。

## 戰費徴發强化の
## 税務署復活反對闘爭
### 地主・村長共の猿芝居

新潟縣高田税務署では東頸城郡安塚の税務署を八年度から復活し、農民達の膏血の一滴まで搾りとつて戰爭費を徴發せうと企てゝゐる。農民達は今でさへ苛酷な税金取立に苦められてゐるのに新税務署の吏員共にピシ〳〵取立てられたら俺達は餓死せねばならぬとゐる。

復活に反對しはじめた所、同地方の地主や村長共が、此の大衆の要求が滯納税金の全免勤勞農民の税金免除等の闘爭に發展する事を恐れ。天皇政府への税務署復活反對陳情運動に押しとめようと奔走して

## 赤旗を大衆の中へ！
## 黨支持「二錢基金」を公然と」
## 集めた女工さんの苦心談

（通信員）××印刷は今御多分に洩れず未拂賃銀で困りぬいてゐる出版工場の一つだ。そこの女工さんが次の樣に話した。

「私は前から自分の職場をどう組織して行くかについて、隨分頭をなやましてゐたものです。色々苦心して、ちよつとした本をよんでやつたり、手紙を書いてやつたりしてゐる内に、段々赤旗のキリヌキを持つて行つてやつたりする事が出來る樣になりました。無論その間、職場に問題が起きた場合は、眞先になつて、オヤヂにかけ合つたり、仲間同志のケンカを仲裁したり、爭議をやつている印刷所へ基金を送つたりする事をしたおかげで大分信頼がついたのが一番大きな理由だと思ひます。

この間も、同志岩田さんの虐殺と三十日事件の記事が出ていた。ヘタの號外を赤旗といふ題字と黨中央委員會といふのを切り捨てゝ職場に配つて話をして見ましたら「へー」とか、「ひどいことをするんだね」とか云つて、隨分同情してくれたので、三十日の事件以來黨の財政が大變困つて、そこで私たちのために働いてくれる人が飯代にも困つてゐるといふことを話したら「私達のために働いてくれるものを私達は助けねばならない」と「今不拂ひで困つてゐるけど、こんな小つぽけな金でも良いなら、いつでも出すわ」とか云つて「二錢基金」をやる事になりました。

男工さんの方でも、それぞれ集めて、地區への支持金が四十錢、ヘタへの支持金が八十錢の四十錢と、全部で一圓六十錢程集りました。私達はこの闘爭によつて、決して浮きはなることなく、職場の闘爭を、大衆の先頭に立つてやるつもりです。この闘爭によつて經濟闘爭を始め日常のあらゆる問題の先頭に起つことが、最も大衆を味方にすることが出來ることをはつきり知りました。

そして、もう一つの確心は生活の不安におびやかされてゐる勞働者は、それがいくら未組織であつても、自分達の生活のために一番よく闘つてくれるのは共產黨であり、共產黨なら信頼出來ると誰でも考へてゐる。只それを口に出さないだけだといふことです」と。

皆さんこの經驗を生かして下さい。

### 「赤旗」發行基金カンパーニヤ
自一月一日
至二月廿八日

一月廿日までの分

| | |
|---|---|
| 一、四錢 | 無青編輯局 |
| 一、二〇錢 | 青年同盟中央機關紙部勞働部 |
| 一、二〇錢 | 全協日出常任委員會 |
| 一、一圓六十五錢 | 赤旗局 |

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【定價一部金三錢】

## 二月十一日―建國祭

## 十三日は二十二億の軍事豫算を決定する日だ！
### 天皇的ファシストの愛國運動を倒せ！
### 國際プロレタリアートの革命的連帶！
### 帝國主義戰爭絕對反對！暴壓反對！
## 二十二億の軍事豫算反對の
## 大衆闘爭を組織せよ！

天皇政府は二月十三日を以つて二十二億の日本建國以來の大軍事豫算を議會と國民の名に於いて決行せんとしてゐる。このことは日本帝國主義が遂行せんとする強盜戰爭が明日に迫つたこと、その決意を内外に聲明することであり、勞働者農民勤勞大衆が否應なく血の供物を以つて戰禍の巷に引込まれることを意味し、それは同時に勤勞人民大衆に對する天皇政府の宣戰布告であるのだ。

天皇資本家地主の親兵たるファシスト共は十一日を期して一切の反動勢力を動員し、戰爭議會支持！勞働者農民の利益を擁護する共產主義を倒せ！天皇の國を守れ！のスローガンをかゝげて二十二億の軍事豫算遂行、戰爭強行に一層の拍車を加へるため示威運動を企てゝゐる。この意味に於いて來る十一日の建國祭の黑色行進はプロレタリアートにとつて特別の重大意義をもつてゐるのだ！

日本のプロレタリアート勤勞大衆は彼等の戰爭政策に反對し戰爭を阻止し、資本家地主天皇政府の前衞部隊ファシストのあらゆる運動を粉碎することなしに、底知れず落ち行く飢餓から窮乏から、言語に絕する野獸的抑壓から逃れることは出來ない

**二月十一日・十三日を期して、全國一齊にすべての企業に農村に、戰爭煽動の「建國」示威と軍事豫算反對の大衆闘爭を組織せよ！戰爭反對の闘爭にすべての勤勞者を引き入れよ！**

## 同志佐野・鍋山に對する
## 詐僞的中傷を駁す
### あらゆる反黨的デマゴギーを粉碎せよ！

去る一月二十六日、時事、國民、都、報知の諸新聞は、同志佐野、鍋山が思想轉換を決し、目下上申書を執筆中であると、途方もないデタラメをデカ〳〵と書き立てた。これは昨年同志片山潜の思想轉向をデマつたのと全く同じ筆法だ。革命的勞働者農民でこんなバカげた記事を眞に受ける者は一人もゐまい。事實はこうだ。五・一五事件の天皇主義者が讒悔錄を書いたといふことが讀賣で大々的に宣傳されたが、それは天皇の社[illegible]によつて、やがて軍事ファツシヨの暗殺團を釋放するための八百長芝居だ。だがそれだけでは物足りない。ブル新聞は、白色テロルの元兇である天皇制の憎惡性を粉飾するために、その生みの兒であるファシズムを共產主義と相對時する左右の兩極端に置き、恰も天皇制はその眞中に君臨する超階級的存在であるかのようにデマるのが常だ。そして、日本の勞働者農民及びその先頭隊である我黨が眞向から敵對するものは、ブルヂヨア地主の獨裁支配の機構である軍事的警察的君主制そのものであることを陰蔽しようとしてゐるのだ。だから、右翼のファシストが天皇制の前に懺悔してゐる時、左翼の共產主義者も思想轉向を始めたと書き立てれば、ブル新聞のデマは百パーセントに成功する。そんなわけで、ブル新聞の御用記者は、東京地方裁判所の榊町次席檢事を訪ねて、「五・一五の轉向記事をもつともらしくするために、共產黨創立者も轉向するといふ記事を作る方法はないものか」と相談を持ちかけたさうである。そこで、檢事榊町は、得たりかしことばかりに新聞記者を欺かし、「思想の變化は佐野にも鍋山にもあるかも知れぬ」とデマり、しかもこのデマを一層効果的にするために、「三田村はどうもね…」といふ調子の返答をしたのだ。これがあのデマ記事が出來た一切の經路だ。

この詐欺的中傷を傳へ聞いて、同志佐野、鍋山は、その新聞記事の差入を檢事局に要求し、新聞社に對しては記事取消要求をなすことを救援會辯護士團に委託されたといふことである。

親愛なる勞働者農民兵士諸君！我黨の創立者、同志佐野、鍋山は、その十年の階級闘爭に於て常に輝ける指導者として、黨のため勞働者階級のために、全身を捧げて闘爭し、今尚獄内にあつて我黨の榮譽のために日本プロレタリアートの勝利のために少しのたゆみなしに闘爭してゐるのだ。またこの兩同志は日本に於てのみならず、國際プロレタリアートの厚き信任を負てゐるのだ。兩同志は實に我黨の革命的傳統の人格的表現である。故に、我黨の革命的傳統を破壞せんとして狂奔してゐる階級敵は兩同志に對してデマ的攻擊を集中し、勞働者農民大衆の我黨に對する信頼と兩同志に對する親愛の念とを切崩さんとして血迷ふてゐるのだ

勞働者農民兵士諸君！階級[illegible]

**論說**

## 議會外大衆行動によつて
## 大軍事豫算を粉碎せよ！

反革命的強盜戰爭のための天皇制の暴力支配強化のための二十二億四千萬圓の大軍事豫算が愈々上程される。一週間の豫算總會、五日間の分科會を經て、二月十三日に衆議院に於いてその採決がなされるのだ。しかもこの軍事豫算は前代未聞の尨大なものであつて、ブルヂヨア地主が國家財政の破綻を賭して、乘るかそるかの反革命戰爭への軍事的冒險に突進するための費用なのだ。この軍事的冒險の指導者であり組織者である軍事的天皇制は、まづ第一に、日本全土を擧げて軍事勞働監獄の狀態に突落し、人民の一切の經濟的政治的既得權を剝奪し、人民大衆を天皇制の獨裁支配に永久的に隸屬せしめんと企てゝゐるのだ。

第二に、軍事的警察的天皇制は、この反革命戰爭に幾百万の勞働者農民大衆を動員し幾百万大衆の流血の犧牲によつて、中國革命及びソヴエート同盟の社會主義建設を壓殺し、世界プロレタリア革命に對する國際反革命に最も積極的な役割を演じ、英佛との軍事的ブロツクを結び、極東大陸に反革命的帝國主義支配を廣汎に樹立せんとしつゝあるのだ。さらに日本帝國主義は大陸に於けるその地步を固化することによつて、太平洋覇權獲得のためのより大規模な戰爭準備を進め、帝國主義的競爭者、就中アメリカに對する戰爭準備をも狂熱的に準備してゐるのである。

故にこの二十二億四千萬圓の軍事豫算を無抵抗に採決させ、軍事的警察的君主制の反革命戰爭への決定的一步を易々とふみ出させることは、日本の勤勞民衆の奴隸的支配に對する無氣力な屈從であるばかりでなく、世界革命に對する裏切りである。

それは新テーゼ並びに第十二回總會によつて課せられた我黨の國際プロレタリアートに對して持つ巨大なる義務の不履行を意味するのだ。我黨は萬難を排してこの軍事豫算を阻止せんがための大衆的革命的闘爭の先頭に立たなければならぬ。この軍事豫算は、今や將に議會に上程されんとしてゐるのである。

だが、豫算總會も分科會もすべて議會に於ける豫算審議は人民大衆を欺瞞せんがためのオシヤベリに過ぎない。すべての國家權力は絕對主義的天皇制的國家機構の中に握られてゐるのだ。豫算のお膳立てをやる者も、人民大衆から強奪した歲入を使つて軍隊警察裁判所刑務所等々の暴力的抑壓機關を維持し強化して、勞働者、農民を農奴的に搾取し、全勤勞民衆を政治的無權利の狀態に縛り付けてゐる者も、天皇制の絕對主義的國家機構だ。だが、人民大衆の首を絞める暴力行使の費用を人民大衆から收奪することは、人民大衆を欺瞞することなくしては全く不可能である。

そこでこの人民大衆のダマカシの役割を擔當する國家裝置として議會が設置されてゐるのだ。

とりわけて日本の議會の欺瞞的役割は二重である。イギリスやアメリカやフランス等々に於ては議會政治の運用の基礎の上に金融資本の寡頭支配が樹立されてゐるのだが、日本の天皇制國家權力は議會によつて何等の干渉も受けてゐないし、何等の統制も加へられてゐない。日本の議會は日本國家のアジア的專制的な絕對主義的性質、天皇政治の暴虐性、人民大衆の奴隸的無權利の狀態を陰蔽するための天皇制國家機構の一附屬物である。

更に議會は人民の代表機關として天皇の政治に協贊するといふ名目で、天皇制國家の一切の反勞働者的反農民的反人民的反革命的政策を合理化する役割を演じてゐる。だが、一切の政策は議會とお構ひなしに於て、天皇主義的官僚によつて執行されてゐることを知らねばならぬ。故に第六十四議會を打倒したからとて、又幾度議會の解散を繰返したからとて、天皇制國家の帝國主義的反革命政策に決定的打擊を加へることは出來ぬ。主要敵は議會にあるのでなく、絕對主義的國家機構にあるのだ。

一九三二年テーゼはこの點をこそ明白に指摘し、舊來に於ける我黨の議會解散といふ誤つた戰術を清算すべきことを敎示してゐる。

議會の解散と內閣の打倒（それは單に九人の官吏の首のすげ替へを意味するに過ぎぬ）といふことは、勞大黨でも國家社會黨でもいふ事だ。

我黨の對議會闘爭は議會を通じて大衆の面前に公然と現はれる天皇制國家の反動的反革命的政策に人民大衆の注意を向け、その具體的な政策の暴露によつて天皇制の反人民的反勞働者的反農民的政策に對する大衆的闘爭を激發し、この闘爭を天皇制打倒と天皇制にとつて代るべき勞働者農民のソヴエート政權樹立のための革命的闘爭に發展せしむるにあるのだ。議會がソヴエートに代るのではない。天皇制の全國家機構がソヴエートによつて打ち倒され、ソヴエートに全政權が集中されるのである。だから、人民革命の主要攻擊目標は議會に對してではなく、常に天皇制に集中されなければならぬ。

以上によつて明らかなる如く、我黨の對六十四議會の闘爭重心は議會そのものに對する闘爭でなく、議會に現れた天皇制の反革命的政策に對する闘爭であり、この反革命的政策の主要環である中國革命及びソヴエート同盟に向けられた反動的戰爭に對する大衆的革命的闘爭でなければならぬ。

反動戰爭を宣傳煽動し、人民大衆を欺瞞的に收奪し、人民大衆の窮乏と隸屬化とを促進する議會の役割は、現實の反戰闘爭を通じて人民大衆に最も效果的に暴露されるのである。

かくて我黨は特に上程されんとしてゐる軍事豫算に反對して勞働者農民の大衆的反戰闘爭を經營農村の到る處に激發するために當面の議會闘爭カムパーニアを計畫する。我黨の闘爭日程は、まづ二月十一日の建國祭に於けるファシスト行進に抗して戰時的テロルに反對し、二月十三日の軍事豫算の採決に反對して我黨の對議會要求綱領を提出し、更に、二月十九日に確定された本年の失業反對デーを目指して、軍事豫算の失業者救濟費への讓渡のために大衆動員を敢行し經營農村の到る處に大衆行動を組織するにある。

我黨員並びに革命的勞働者農民の即時着手すべき任務は、經營職場部落に於て黨の提出する對議會要求綱領を中心にして、勞働者農民の對議會要求を大衆的に審議するための從業員大會職場大會農民大會を召集し、更に工代會議、數部落に亘る農民大會の開催の氣運を促進し二月十一、十三、十九日を目指して大衆的行動、デモンストレーシヨン、ストライキの遂行を用意することである。

## マルクス五十週年

### ★一九三三年三月十三日
## 世界の勤勞者と共に
## 記念カンパーニアに參加せよ！

國際共產黨第十二回總會は來る三月十三日が丁度マルクス記念日五十週年に相當するので、世界の勤勞者に檄してこの偉大の記念大カムパーニアを組織する事になつた。

總會はこのカムパーニアの意義及び目的を第一にマルクス‖レーニン主義の世界的普遍化、第二、資本主義の顚覆とプロレタリア革命遂行の思想の大衆化、特にマルクス‖レーニン主義の根本的命題としての「戰爭と內亂」の問題の實踐的解決のために活動せよと指示してゐる。

軍事的警察的天皇制の戰爭强行のための飢餓政策が、全勤勞者の上におひかぶさつてゐる時、恐るべきテロルを作つて全勤勞者をおびやかさうとしてゐる時、そして大衆の廣汎な革命的進出がこれまでにない昂揚をさし示してゐる我が日本に於て、このカムパーニアの持つ意義は全く重大である。ファシスト、社會ファシスト、は排外主義的宣傳と戰爭支持の公然たる裏切り政策によつて、もはやマルクス‖レーニン主義の蔭にかくれることすらやめて居り、資本の鐵鎖と天皇の奴隸支配からすべての勤勞者を解放するための眞の革命的實踐はたゞ我黨のみによつて指導され、遂行されてゐるのである。

我々はこのカムパーニアを通じて黨の指導力を回復し、數倍數百倍にも鞏固化す[illegible]は、黨防衞と指導者奪還の大[illegible]

**日本プロレタリアート我黨の創立者同志佐野、鍋山、鍋山万歲！**

敵のテロルと抑壓に屈服した一聯の傾向と無慈悲な闘爭を行ひつゝ黨の思想的統一と黨の事業に拍車をかけねばならぬ。

「マルクス‖レーニン主義の「戰爭と內亂」の思想を廣く闘爭に參加せよ！

すべての勞働者農民、兄弟と共に三月十三日のマルクス五十週年記念日闘爭に參加せよ！

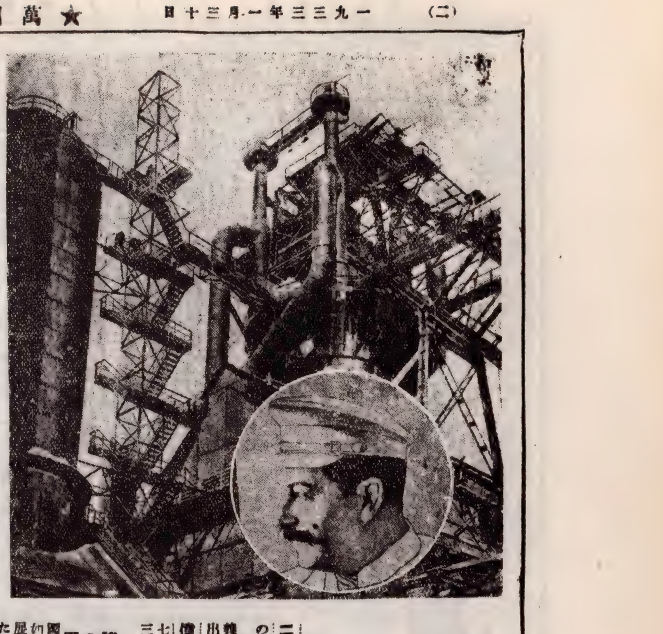
**議會**

### 豫算總額二十三億
### 戰爭強行の軍事費
## 續々追加さる

明年度豫算の發表後各省から追加豫算がぞし〳〵提出されてゐる。陸軍の滿洲「事件」費二、三月分、滿洲部隊派遣輸送費合はせて三千八十萬圓餘を始め、拓務省は滿蒙の國境警備に六十七萬圓、司法省も「犯人」激增（その大部分が階級的政治犯人だ）の理由で刑務所豫算に五十五萬圓を計上した。何れも本豫算と同じく戰爭强行の軍事費であり、彈壓費である。本豫算の「決定」後に巨額の追加を行ふやり方は大衆の眼をゴマ化し、大衆的反對闘爭を弱めようとする天皇政府の奸惡な常套手段だ。明年度豫算は今日までに早くも總計二十三億（二十二億七千百三十四萬）圓に達してゐる。

出た！
「赤旗」パンフレツト第二十九輯
國際共產黨執行委員會
第十二回總會決議集
讀め！
定價五錢

]



## ソヴエート同盟は、今や干涉粉碎の用意が出來た！

### 黨中央委員會總會で 同志スターリンの演說

五ケ年計畫の結果は、世界を全く**二つの陣營**に分割した、一はソヴエート同盟にあらん限りの中傷を浴せ憎惡を抱く陣營であり、他は資本主義諸國勞働者の陣營である。五ケ年計畫は實に世界の資本主義諸國に革命をはらませてゐる。

若しもソヴエート同盟が五ケ年計畫によつて幼稚な產業と技術を淸算し、先進資本主義諸國に追付くのみならず、これを追こさないならば、ソヴエート同盟は存在する事が出來ない。吾々は**偉大な成功**を收めた。工業は資本主義的分子を驅逐して社會主義工業となり、吾が國は後れた農業國から工業國となつた。工業の農業に對する比率は今日では七割に高まつた。工業生產高は五ケ年計畫の九割三分七厘に達したがこれですら戰前の三倍、計畫當初の豫定の二倍以上である。重工業は豫定の十割八分に達した。

**全體として五ケ年計畫は六分だけ實行されなかつた。その原因は、隣接諸國が不侵略條約を拒み、極東の情勢が益々複雜となつて來たので、多くの工場を武器製造に振り向けねばならなくなつた事である。だが今や吾が國は國防を充實し、干涉者共の攻擊をいつでも斥けるだけの準備が出來た。**國防の守備なくして國の獨立を守る事はできぬ。工業なく國防が充分でない時は中國の如く外敵の攻擊のまととなるであらう。吾々が十五億ルーブルの大金で主に重工業の發展を計り、勤勞大衆の生活必需品を製造する輕工業を後にまはしたのは、正に正しかつたのだ。

（下略）

## ひた押しに戰爭へ！

## 天皇政府臨時閣議で 最後の戰爭外交を練る

### 全機關を動員して排外熱の煽動

遮二無二戰爭へ急進する天皇政府はそのために國內の勤勞大衆の戰爭熱煽動に最後の大馬力をかけてゐる。議會ではもちろんのこと、すべての國家機構、政黨、反動團體、暴力團、在鄕軍人、青年團、消防組が總動員され、一月二十八日の上海占領記念日二月十一日の紀元節＝建國祭はこの目的に利用されるのだ。再開聯盟十九ケ國委員會は所謂「第四項」の適用へ移つて、聯盟脫退、軍縮會議脫退國防充實等々、軍部の投げ出すスローガンの下に、天皇政府戰爭政策を促進する爲めいい口實となつてゐる。

反戰の大衆行動を以て、敵の戰爭政策を粉碎せよ！　日本プロレタリアートと勤勞農民を支持して立つた、歐米勤勞大衆の鬪爭に答へよ！

聯盟十九ケ國委員會が、世界の勤勞大衆の憤激を恐れ、米帝國主義に氣兼しつて、日本帝國主義の圖々しい侵略の要求を、うのみにしようとせず、所謂「第四項」に基く討議と勸告書の作製に移つたので、政府は直ちに二十八日午前臨時閣議を開き、外[illegible]た結論は次の通りだ。國際聯盟は英、佛兩帝國主義によつて維持される組織である。今の國際情勢から見れば英佛は對ソ干涉、中國分割はもとより、對米戰爭の時にも、日本の同盟者とならざるを得ない國である。聯盟が假に反日的態度をとつてゐるにせよ、それは根本的な事ではない。現[illegible]には逃げ道がつくられてゐる。日本帝國主義のとるべき最善の態度は、滿洲占領「滿洲國」承認以來の方針ひた押しの一手で、英佛と聯盟に向ひ、ソ同盟も中國革命も勤勞大衆の反抗も、米帝國主義の策動も恐れる必要はない、その攻擊には日本が先頭に立つと說明して彼らを强引に味方とする事だ。最後に內田はこの「一か八かの政策萬一の結果」（戰爭開始）を各大臣共に注意し國民的戰爭熱の煽動に大馬力をかけることを力說した。

## 日本軍、浦塩包圍！

### 沿海洲の陣立整ふ

昨年暮以來、東支鐵道本部線のパルチザン軍討伐を口實として沿海洲占領の陣形を整へてゐた日本軍は、本年に入[illegible]

廣瀨旅團は一月四日國境都市ポクラニチナヤを占領し、人民部隊は九月李杜軍を追ふと稱して、これも又ソ同盟と[illegible]塚部隊は更に九日寶淸を占領饒河から、ソ同盟領の極東特別赤軍の根據地ハヴアロフスクへ向つてゐる。

これらによつて沿海洲の中心地、浦鹽ニ德はいつ日本軍の包圍攻擊をうけるかも知れぬ狀態となつた。

## 軍部、段祺瑞を使つて 北支占領陰謀を進む

關東軍司令部の密命で廿二日來南京で蔣介石と頻りに交涉してゐた北支舊軍閥首領、段祺瑞は、二十四日再び蔣と上海で會見した。段は張學良の下野、東北義勇軍の北支からの撤退、排日運動の中止等を、日本帝國主義が武力を用ひる口實をなくすためと稱してもちかけたが、これが日本强盜のために北支を明け渡すものである事は明瞭だ。蔣は米帝國主義の態度がハツキリしないので、いやいやに承知しただけでなく、此の會見の結果、國民政府は中國勤勞大衆の對日民族革命戰爭の氣分を欺瞞しおはすため全國國防委員會なるものを作る事にしたが、この委員會には日本强盜の北支占領陰謀の手先たる段がなるのだ。

## 戰爭支持の社會ファシストを粉碎せよ！

### 社大黨の見えすいた騙引 「不可侵條約」締結

社大黨幹部は天皇政府の戰爭政策支持の爲にまた新手の騙引を用ひてゐる。「日ソ不可侵條約」締結運動がそれだ。彼らはこの運動を廣汎な勤勞者のソヴエート擁護の爲に、大衆鬪爭の爲にと云ふ見地からではなしに、まさにその反對の立場からとり上げてゐる。事實何等、彼等はこの爲にまじめな大衆鬪爭の組織と指導を行つてゐるのではない。たゞ安部が首相、陸相の間をかけまはつたり、二三の反動的ヘナチョコ評論家を集めて「締結促進懇談會」と云ふものをやつてゐるにすぎない。彼等は云ふ、日ソ不可侵條約の締結は當面の戰爭相手國との對立を緩和し、軍事費を節減出來ると。云ひ換へれば、ソヴエート同盟があるから軍事費が嵩むといふのだ。これは强盜軍部の膨大な軍事豫算編成に際しての言ひわけとそつくりそのまゝである。

ブルジョア地主的天皇制はその搾取支配の危機から逃れる爲に戰爭を計畫し、强行し、これを勤勞者の全部的負擔と犧牲の下に遂行してゐる。かゝるブルジョア地主的活路、戰爭、軍事豫算にまつ向から反對し、米と土地と自由の爲に天皇制打倒の革命を準備することによつてのみ、これらの過重な負擔から解放される活路が開けるのだ。階級と革命の敵としての社會ファシストは支配階級と一緒になつて過酷な軍事的徵發が大衆の革命化を促進させないやうに腐心してゐるのだ。彼等は帝國主義戰爭反對のスローガンを公然と放棄した。反戰鬪爭を少しでもまじめに組織しようと考へたこともない。この場合條約締結運動はこの狡猾な日本の社會ファシスト共にとつて甚だ恰好の階級的粉飾となつたのだ。東洋の反革命の支柱日本帝國主義は、すでに現實に對ソ戰爭へふみ込んでゐる。彼等が不可侵條約締結をとり上げることは一層ソヴエート同盟擁護と戰爭阻止の政策の如く大衆の眼をごまかす事が出來る。その上、この運動はアメリカ帝國主義を牽制し、聯盟の「硬化を緩和」させる騙引たることに於て、天皇政府の外交政策と完全に合致してゐる。また戰爭發展の必要に應じていくらでもこの條約を反古にし得るのはヨーロッパの經驗、フランスが條約締結を行つたことによつて證明濟みである。社會ファシストは支配階級の强盜外交政策を補足し、發展させる爲に、特に遲れた大衆に對する階級的欺瞞を維持する爲にこの「締結」運動に結びついたのだ。天皇制帝國主義の干涉と挑發からソヴエート同盟を擁護し、帝國主義戰爭を阻止するのは、たゞ勤勞者の大衆的鬪爭のみである。我黨だけが眞にこの爲に鬪つてゐる。

## 歡迎の大衆的デモを組織せよ！

## 國際反戰委員會派遣の 極東調查團、來日近し！

### ——上海に極東反戰會議——

昨年夏アムステルダムに開かれた世界反戰大會は、國際反戰委員會の常設を決定して、活動を續けてゐたが、最近國際聯盟がリツトンの欺瞞的調查團を極東へ派遣して戰爭の陰蔽と擴大を計つてゐるのに對抗して全世界の大衆を極東の戰爭反對の鬪爭へ動[illegible]席上[illegible]らを團長とする反戰の極東調查團を派遣する事になつた。この調查團は上海に本部を置き北支、日本、滿洲に調查の手を延し、その結果を大衆の前に公表する外、上海に極東反戰會議を召集する計畫を持つてゐる。

未組織、社大黨系を問はず[illegible]ての勞働者農民諸君は、調查團の渡日を反戰の大衆的デモ、スト、サボで、迎へねばならぬ。渡日を阻止せんとする天皇制官憲の陰謀を打碎き、調查に一切の援助を與へねばならぬ。我黨はこの極東反戰會議の提唱に進んで應じその成功の爲にあらゆる支持を惜し[illegible]

### 南米へも 調查團派遣

國際反戰委員會はボリヴィア・パラグアイの戰爭の勃發以來、南米に戰雲が擴がりつゝあるので、こゝへも調查團派遣を決定した。南米諸國では世界反戰大會へ代表を送り得なかつたので、來る二月二十八日に全南米反戰會議を開くこととして準備を進めて居り、調查團をこの會議に迎へ[illegible]

### 北平、上海の 準備鬪爭進む

北平、上海の各大衆團體は反帝同盟の創意で協議會を持ち調查團歡迎の準備を進めてゐる。

**企業、部落の中から大衆的に代表を送り出す爲の活動を即時開始せよ！全黨員は、その先頭に立て！**

## 決議

赤旗印刷局

（前十二行略）苦難な鬪爭のうちに於て、敵の攻擊にうろたへた、黨內の少數の小ブルヂョア的不活動分子の退却と動搖にもかゝはらず、わが日本共產黨中央委員會の思想的指導は一切の偏向と階級敵の思辨な陰謀を徹底的に打破することに成功し、今や斷乎として、ゆるぎなき、その英姿を大衆鬪爭の先頭に現はしてゐる。

榮譽ある重任を背ふわが赤旗印刷局もまたレーニン的中央委員會の指導の下に、赤旗の發行を客觀的に遲滯せしめた一聯の反革命的分子に對して峻烈なる鬪爭を遂行すると共に、赤旗第百九號及び第百十號の配付を阻止した**厭恥極まるデマゴギーを揑造し、卑劣極まる解散を命令し**、ブルジョア的日和見主義的動搖を粉碎し、組織內の小ブル的階級敵的任務の遂行のために鬪爭して來たし、また鬪爭しつゝある。（三行略）赤旗印刷局は嘗つて「**敵の手に使用されようとし**」たことはなく、日本共產黨中央委員會の指導の下に毅然として存在し、その不死身の活動を續けて居る。（八行略）

わが赤旗印刷局は、この中央委員會の決定を、全幅的に支持し、そのレーニン的指導の下に、黨ボルシエヴイキ化の戰列に積極的に參加することを誓ひ、次の如き鬪爭を組織し、遂行する。

**一、全黨機關の重要構成部分としての赤旗印刷局の組織、活動、技術のボルシエヴイキ化。二、赤旗五日刊定期發行の嚴守。三、印刷能力の倍加。四、「××××××××」への積極的參加。五、「赤旗三日刊、日刊達成カンパーニア」への精力的參加。六、成員の政治的理論的思想的武裝。**

これらの鬪爭を全黨組織との正しき結びつきに依つて、而して一般的任務並びに全黨の當面する第六十四天皇制議會に對する鬪爭の一環として遂行しなければならぬ。

赤旗印刷所は自己の組織的政治的重要性を確認し、「日本の勤勞大衆を彼等の完全な最後的解放のための勝利ある鬪ひに導く」ため、「米と土地と自由のための人民革命のための鬪爭に於てその課せられたる眞に地下的なる任務を、**ボルシエヴイキ的速度と堅實さとをもつて遂行しなければならぬ。**而して敵に奪はれた幾多の同志達の革命的遺志を正しく繼承し、光輝あるわが日本共產黨並びに「赤旗」印刷局の革命的傳統を更に一段と輝きあるものとするであらう。

一九三三年一月二十一日　（レーニンデーに際して）

---

**今起せ！大衆的ストライキの準備へ！**

## 工場委員會・工代運動

**勞働者失業者諸君！**

戰爭とインフレーション政策の飢餓と物價騰貴に反對する賃銀値上げの鬪爭は更に更に激しい勢ひで各地に續々起つてゐる。

だがそれと同時に天皇警察の暴壓は日一日とヒドクなりストの先頭に立つた澤山の兄弟はブタ箱と監獄にぶち込まれ、改良主義幹部共の裏切は益々露骨となり巧みになつた。

**兄弟！賃銀五割値上げ！大量首切、勞働强化、無手當長時間勞働、軍事的酷使反對！米と仕事と自由をよこせ！**の要求を掲げて下からの統一戰線を强めウント大きな力を用意して彈壓と裏切りをハネ返して勝利する爲に凡ての工場に長屋に、皆の要求に從つて、**賃上相談會、勞働强化反對の會、生活改善會、懇談會、向上會等の工場委員會**を作らねばならぬ更に個々バラ〳〵に起つてゐるスト工場を中心に、又工場委員會の上に立つて、地區別、地方別、產業別に、**共同懇談會、賃上げ共同相談會、スト共同應援委員會、米ヨコセ會等を作る工代運動を起せ！**

このような工場委員會、工代運動は何處迄も公然と皆でやらねばならぬ。

**黨員、全協組合員諸君は、この運動を激發する爲め、工場で、長屋で世話役活動に全力を擧げよ！**

## スピードアップで ダラ幹亦賣り渡す

### 大衆的ダラ幹反對同盟を作れ！

東交のダラ幹小池、山下、田中等は電氣局のスピードアツプ計畫に加はり、再び二三度のインチキ交涉と嘆願で、一手當三分給與（一ケ月五十錢から一圓位）で賣り渡してしまつた。

スピードアツプの結果、早出、居殘、ブラ〳〵時間のため勤務時間は二時間も長くなり、反對に乘務時間は短かくなつたので一ケ月の收入は又々十五六圓もへらされたのだ。

問題は解決したのではない諸君が今何續けてゐるノロノロ運轉、遲發等の**サボを更に續けよ！**

**市電の兄妹達！**

今度又ダラ幹に賣渡されたのも柳島の樣に交涉監視の爲電氣局へ押しかけた程元氣に頑張つたのに、その結果を組合從業員大會で報せ、「ダラ幹交涉反對監視委員會」「ダラ幹交涉反對委員會」等を皆で作り、續けて反ダラ鬪爭をしなかつた爲だ。

**兄妹達！各車庫毎に「ダラ幹監視委員會」等を今すぐ作れ！そして廣尾の元氣な兄弟達が先頭で作つた「ダラ幹反對同盟準備會」に大衆的に入れ！共同サボで今度の電氣局とダラ幹の解決案を取消させるために、すぐ全車庫代表者會議を開け！**

★後報★

## 市電の兄弟 まだサボ續行

### ダラ幹監視に 七十名電氣局へ 柳島の兄弟

（通信員）兄弟達は廿一日、各車庫の幹部が交涉に行くのを知り、「幹部を監視しなくては駄目だ」と七十人で電氣局に乘り込んだ。ダラ幹田中等は歸らせようとしたが「俺達はお前等ばかりに交涉を任せてはゐないぞ」とやり込めて終ひ迄監視した。だが「ダラ幹交涉監視委員會」等を組合、從業員大會で作つて斷ひ續けなかつたので裏切られた。兄弟は他の車庫に糾察隊を送り、連絡を强めてゐる。

### すぐ取消せと 所長室へデモ

（通信員）十八日三輪で二組と三組の組合を開きスピードアツプ反對、早出、居殘反對、スタツフ改惡による賃下げ反對」等を決議し、六十餘人で所長室に押しかけ取消せと要求し十九日サボをやつた。だが、こゝでも組合で連絡委員を擧げて各車庫と下から鬪爭の爲活動してゐる。

### 廣尾糾察隊を 各車庫へ出す

（通信員）他車庫のサボと同時に職場大會を開き「ノロノロ運轉、往復一回休み運轉手と車掌が別々に便所へ行つて出發を遲らす事」を決議してサボ續行。今度こそ共同鬪爭に起たうと組合糾察隊を作つて他車庫に働きかけてゐる。

こゝはダラ幹反對の聲が最も高く全車庫の先頭を切つてゐる。

「ダラ幹反對同盟準備會」を作り大衆的反對派活動を起してゐる。

### 各車庫でも サボ決行

（通信員）早稻田廿一日始發からサボを始め殆んど一時間おき位に車を出した。

**大塚** 廿一日職場大會を開き、スピードアツプを取消せと所長室に押しかけた。

**巢鴨**でも廿一日擴大會議を開き、廣尾の糾察隊と呼び合ふてノロ〳〵運轉のサボだ。

**守れ！俺達の『赤旗』**

## 東交ダラ幹の裏切りの數々

（通信員）今度のスピードアツプを電氣局と東交ダラ幹がコツソリ相談してやつた事が彼らの不充分な打合せの爲バレた。實行に先立ち當局は山下、小池を呼び「今度からしようと思ふがどうか」とスピードアツプの計畫を見せた處、彼等は直ちに賛成し「吾々は責任を持つてウマクやつて見せる」と承知した。所が局長はどういふ譯かキヤツプの田中に相談せず發表してしまつた爲田中は田中で從業員の要求を取り上げ後で巧みに賣渡して手柄を立てようと「スピードアツプに反對せよ」と指令を出し「ストを準備せよ」の原稿を書いてゐた。處へ小池、山下が來て右の事情を話したので田中はオーライで直ぐ止めて仕舞つた。三人がどの位の金を貰つたかは分らないがこの事實は確かだ。

廿一日、東交中央委員會を開いてゐる處へ電氣局から「今度の事は電車部丈の問題だから電車部の委員丈と會よ」と電話が來たので電車部の幹部丈行き、歸つて來た田中は「三分案承認して來た」と報告した。德田の子分三、四名は異議なしを叫び、それで解決となつたのだ。

**兄弟！彼等に交涉をまかせたので賣られたのだ！**

### 早稻田て山下

山下は幹部改選に落ちたので、廿一日始發の時「サボをやらう」とさも鬪爭の先頭に立つかの樣に演說した。ブル新も「山下の煽動でサボをやつた」と書き立てた。だが事實は反對に既に前日、兄弟の間には「翌朝からサボ」の打合せが出來てゐたのだ。所長は特に「山下君はサボで勇敢な兄弟を賣渡さうとしてゐるからダマされるな」と味方面して山下とは對立してゐる樣に見せかけサボをやらせまいとした。

### 三輪て松山等

松山、高實、牛瀨等の前幹部は例の三ケ條（東交を交涉團體とする事外二ケ條）でスツカリ皆の信用を失した。その恢復の爲、スピードアツプ反對を叫び、現幹部と協議して是を廿日に辭職させた。處が全協交運の『皆の利益の爲に鬪つてくれる兄弟を下から選べ』とのビラがまかれるや早速坂本署に知らせ、五十名の官憲に車庫を嚴戒させた。更に、再選された翌廿一日皆がサボをやつてゐるのに彼等は東交中央委員會に出て「手當三分案」を勝手に承認して鬪爭を打ち切つた。

### 三田て小池

小池は支部幹部を落選したにも拘らず、非常務として支部役員の席に納まつてゐる。處が、三田車庫での大衆の協議計畫は全部三田署にツヽヌケなのだ。是で誰でも小池のスパイを知つた。

## 横濱ドックに 亦大量馘首迫る！

### 今度こそダラ幹にまかせるな！

（通信員）（既報）横濱ドツクの兄弟達は、幹部等に賣り渡された各工場で從業員大會を開いて（一）會費不納同盟を作つて工信會をぶち壞すか（二）工信會の代りに各工場にある既成會を充實するかで、眞劍に協議を續けてゐる。

一方會社では、十五日頃から造船部の現團職場から百五十名の歸休工を出し、更に三千噸のものが今月一杯に出來上るし、驅逐艦「松風」（三[illegible]合同で造船部を廢止し、六百名の首切りを計畫してゐる。又造機部では勞働時間を一時間延長し、そのため、一割五分の單位切下げをやつた。會社の是等の攻擊と、すぐ賣り渡してしまふ工信會幹部に對する怒りはそれ丈高まり、從つて前記二つのダラ幹に對する鬪爭方法は非常に眞劍なわけだ。

だがドツクの兄弟達！工信會も既成會も諸君の本當[illegible]黨に全部入つて指導されようとしてゐる。社大黨こそ、ストを賣り出しの常習犯だ。又會費不納同盟を作つて工信會をぶち壞すことにのみ力を注ぐ事ではなく、賃下首切反對委員會等を作つてガツチリ皆で下からかたまりストをドシ〳〵準備するが第一だ。そしてこの準備鬪爭と同時にダラ幹を職場から叩き出すようにせねばならぬ。

## 益々はげしい軍需品輸送

## 軍用列車の運轉で 國鐵の勞働强化

（通信員）國鐵では昨年一月から六月迄に最少一回一個月少なく共、合計二百に餘る軍用列車を動かしてゐる。六月の九日からの四日間には四七個もの列車を出してゐるのだ連結車輛數最短は廿一輛、最長七五輛に、三〇の機關車が引張る品川[illegible]宇品直行の客貨混合軍用列車は實に百廿輛からして六月には本庄が云つた樣に常備兵力の約三倍、六十萬人分の武器、食糧を滿洲に送り込んだのだ。

軍用列車の運轉時刻は必要に應じて何日何時でも電報一本で直ちに輸送出來る樣に昨年一月から全國的に定められた。而かもこの時刻は各主要驛、重要工業都市通過が午後九時から未明五時頃迄に定まつてゐる。宇品到着も同樣だ。又、止むを得ず晝間輸送する列車は凡て貨物列車として、鎧戶を下し、客車廻送の樣に見せかけ、兵士の襟章は外されてゐた。

又、軍部は運轉の頻繁な東海道、山陰、自動信號のない山陽各線のみ利用せず、吹田を分岐點として城東貨物線を經て大阪港へ、大阪を通過して東灘から神戶港へ、他は梅田[illegible]川驛迄から徒步連絡で天保山及び宇品へと水陸連絡輸送を行つてゐる。此の爲、西成線[illegible]驛は俄かに憲兵の監視付きで線路增設された。更に軍用列車には、軍部、鐵道省との制定で軍事車輛（二條の赤色波線）が付いてゐる。

此の輸送の爲、國鐵從業員は一徹夜ブツ通しの勞働、勞働[illegible]このやうに勞働强化に非常な不平不滿に燃えてゐる。

## 警察へ押しかけ 白米十俵獲得！

### 彈壓に屈せぬ日鮮勞働者

（既報）熱海道路工事不採用から國粹會と武裝衝突した日鮮失業者は全協の指導で十九日、警察へ「仕事と米をよこせ」と押しかけ、遂に毎日五十人の採用を約束させ、白米十俵を配らせた。一方當局は先頭に立つた兄弟を檢束し騷擾罪で罰しようとしてゐる。日本刀で最初に斬込んで來た國粹會のゴロツキ共はその儘にし、仕方なく應戰した日鮮失業者にこの彈壓だ。兄弟達はこの不當な暴壓に憤慨して抗議鬪爭を準備してゐる。

## 失業者の寢床を奪ふ 社會局の不良住宅製理

### 全市居住代表者會議を開け

社會局は五ケ年計畫で大東京の失業者、貧困者の長屋を取拂ひ、鐵筋コンクリートのアパートを作る事に決めた。「ない街」を初め、氷川下町、新宿、巢鴨西丸町、谷下町、旭町谷町、その他、井、鐵ケ淵、日暮里、千住等で此の二月から着手と云ふ。

ソヴエート同盟の五ケ年計畫は勞働者の立派な家をドシ〳〵作るのに、天皇制の日本では五ケ年計畫で失業者の家まで取り上げるのだ。成程優先權を與へると云ふが家賃滯納では資格がないのだから結局失業者には住めつこないのだ。これこそ戰爭と內亂鎭壓の爲、天皇のゐる首府を大々的に武裝し防備する爲「米と仕事をよこせ」と鬪ふ失業者を首府から追拂ふ爲だ。

「ない街」や旭町では此の强制立退に反對して、强制立退絕對反對、工事中の住ひを保證しろ！立退料をよこせ！工事には長屋の失業者を雇へ！出來上つたら無條件で優先權を與へろ！管理權を全居住者に與へろ！失業者には夕ゞで住まはせろ！等の要求をまとめて鬪はうとしてゐる。

**すぐ長屋大會、失業者大會を開き、强制立退反對委員會を作り、更に地區全市の代表會議を開いて共同鬪爭へ！**

## 「天皇の名で賃上げを」と 全勞幹部の嘆願

全國勞働は幹部共丈の決定で去る十二月末、「賃銀三割値上げの緊急勅令發布」を首相に嘆願しに行つた。緊急勅令發布は資本家共の破產の尻ぬぐひや、俺達を彈壓する爲の（治安法改惡は其だ。）非常手段だ。値上げ勅令發布等と出來もせぬ事を願ふのは、天皇がさも資本家地主でなく俺達の味方の樣に思はせ、今起つてゐる値上げ鬪爭をそらす事だ。此の資本家の爲のゴマカシ政策嘆願を鬪爭だと云ひ、職場では「かうして平和的交涉で段々と解決するから」と兄弟をなだめ、鬪爭の先に立つと見せて、頭丈けの交涉で馘首、賃下げを承知させてゐるのが全勞幹部だ。天皇主義をふりまき、鬪爭を押へつけて俺達を裏切るのこそ全勞初め一切の改良主義者の戰術なのだ。

俺達はダラ幹に任せず[illegible]階級の戰術で職場、經營から**賃銀五割値上げせよ**と今起つてゐる鬪爭を押し擴げストで鬪はねばならぬ。

# 一切の闘爭を寄生地主の土地無償沒收の闘爭へ！

## 立禁差押を襲來前に
## 大衆行動で粉碎しろ！
### 土地防衛から無償沒收闘爭へ

不納同盟による減免闘爭に對して、小中地主は勿論今年は大地主も動產假差押へ、立入禁止假處分で天皇の裁判所警察と力を合せて逆襲しつゝある。又他方沒落しつゝある小中地主が財產整理や自作農化のために小作地の取上を積極的におつ始めてゐる。俺達はこれに對してどう戰ふか。これまでのように關係小作人と組合幹部だけの問題としたり調停法にかけて姑息な解決案を講じたりしてゐたら決して俺達は安樂な百姓生活を送れない。今年は必ず他の兄弟も色々な要求――税金借金飯米等の闘爭に立たせ、地主に對する大衆的な反對勢力を作りこの闘爭を通じて共同爭議委員會、自衛團を部落一致でこしらへ、そして立禁、動產假差押への攻撃を事前にたゝき破らねばならぬ。それと共に此の大衆行動を土地取上反對の防衛闘爭から地主共の土地を無償沒收し天皇制を倒し立禁も差押も未來永劫來ない勞働者農民のソヴエート政府を作る爲めの闘爭に發展させねばならぬ。

小作料を全免しろ！滯納小作料を棒引しろ！立禁動產差押絶對反對！強制調停絶對反對闘爭と組織の自由をよこせ！

### 新潟全會指導で
### 立禁反對闘爭

（通信員）新潟縣北蒲原郡佐々木村下與野の小作人二名は地主（縣下屈指の大地主だ）に一昨年の暴風雨被害による三割減免を要求したが地主の支配人は他の小作人には要求以上の減免を認めてゐながら半作の收穫を半作だとぬかし頑としてきかぬので全農新發田地區指導の下に闘つてゐる小作人達は今春地主裁判所が立禁をくらはしたら大衆動員と大衆耕作で粉碎すると組合員及び未組織に熱心にアヂプロしモリ〳〵頑張つてゐる。

### 革命紀念日に
### 差押を粉碎す
京都の再建闘爭

全農全會京都府評再建のため南桑で活潑に獻身的に闘つてゐる松山君に對し大井村北金岐の地主が三年前の共同購入肥料代を請求し家財道具を差押へ十一月七日競賣に付し同君を叩き伏せやうと攻撃して來た。憤慨した組合員百名は革命紀念日に再建闘爭の血祭に上げてくれん！と素晴らしい元氣で地主三名をチヾミ上らせ評價三百圓を三分の一で落札した。組合員達は地主共の斯る攻撃は組合が弱いからだ！と痛感し闘爭を通じて全會の擴大强化に突進してゐる。

### 檢擧と調停で
### 箕蚊屋爭議を壓殺

鳥取縣箕蚊屋爭議の調停委員會は十八日西伯共同事務所で開かれた。地主代表十六名小作人代表十六名調停委員縣議三名村長十名米子商工會理事二名農會長一名計十六名、小作官山田、郡農會技師、判事安倍が出席した。この調停委員會は小作人側は人數でも三分の一に足りない上十一月十二日の調停會の『昭和七年度小作料は一月末迄農業倉庫に入庫し入庫券は調停判事保管す』との決定に基きたとへ『平年作だから減免なし』と決定せうが小作料不納を以つて闘爭する事の出來ぬように企んでゐる。

### 沖繩の農民
### 人員點呼に反對し
### 監督を半殺し

沖繩縣佐敷村の救農道路工事就勞者は低賃銀、酷[illegible]な人員點呼、苛酷な長時間勞働に對する不平に燃へてゐた十二月十九日縣土木課員が太鼓を打鳴して點呼を始めやうとするや激昂した農民數百名は工事場に押寄せ『ひどい條件の上に點呼をやらされてたまるか！太鼓をやめろ！謝れ！』と詰寄つた。官權を笠に傲慢な役人が嫌だといつたので農民の不平は爆發し『ブチ殺せ！』と石を投げ附近の商店に逃げ込んだ奴を引きずり出し半殺しにしてやつた。

### 單獨組合と手を握り
### 立禁撃退の準備
全會新潟神山支部

（通信員）新潟縣北蒲原郡神山村熊堂の小作人四名は十二月初地主から土地八段の返還を迫られた。全會支部は全部落民を會員とし從來全會と對立してゐた親農會と提携し全會指導の下に爭議對策委員會を結成し今春地主裁判所が協力して攻撃する立禁に對抗するため近接支部の代表を參加させ一令の下に全支部員を總動員す可く地主監視隊傳令隊を組織し水も洩さぬ闘爭準備を進めてゐる。

### 土地會社と裁判所の
### 土地取上に
### 全會大阪府評逆襲す

全農全國會議大阪府評南加賀屋支部の小作人達五十餘名は昭和二年以來南大阪土地會社の土地取上に斷乎として闘ひ、大衆的示威運動で地主山本楯田中西等の吸血鬼を震ひ上らせてゐたが、昭和六年地所は昨年小作人達をペテンにかけ第一番の十七町（卅七町中の）歩土地取上判決を確定せしめた。南加賀屋の小作爭議團は奴等の攻撃に屈せず土地を守つてゐる。大阪府評は全縣下の全農小作人を動員し[illegible]援委員會」を組織するため各支部及び全市民に檄を發し多數の勤勞大衆の支持をうけてゐる。

## 救農土木工事の
## 待遇改善を要求し
## 農民各地に起つ

俺達の窮乏につけこんで地主や天皇政府は救農事業と恩をきせて三十錢四十錢の安賃銀で朝早くから晩おそくまで働かせ俺達を搾らうとしてゐる。俺達は一、賃銀一圓五十錢よこせ二、七時間勞働三、請負制度の廢止四、團結の自由を認めろを要求し、政府縣廳役場と地主共のギマン救濟事業に對して待遇改善を要求しそれと同時に地主及び政府から飯米を無料で配給せよと戰はねばならぬ。そして俺達が可愛い娘を賣つたりヒボシ同樣のみぢめな生活を送らね[illegible]地所有制廢止の闘爭を全農民一致でやらねばならぬ。

### 負傷者の
### 治療費獲得

全農全會長野縣聯西箕輪支部羽廣班は救農土木工事の負傷者の治療費は村で出せ！と區總會を開いて決議し執拗に闘つたので治療費全部を支拂ふ事にさせて勝利した。

### 大衆行動で
### 未拂賃銀獲得

全農全會兵庫縣聯北淡地區中田班の組合員[illegible]名は二百餘[illegible]た。交涉委員が洲本町の縣土木出張所に交涉すると『既に役場に渡した』といつたので全員デモで役場に押しかけ賃銀全額を支拂はせた。更に地主村の有力者警察署長共の工事竣工祝賀會場に押しかけ『俺達こそ招待されるのが當然だ』と御馳走を獲得した。

### 仙臺飛行場工事に
### 時間短縮賃銀値上の
### 爭議起る

宮城縣に仙臺飛行場が出來るために小作地を取上られた小作人達は一六四名に上つてゐる。十月の彈壓で農村の革命的闘士を奪ひ、地主とグルの縣當局は四八名の小作人に小作料を全免一段五圓乃至十圓の涙金と惡い換地を與へ、仙臺市と七郷村の二小作人に[illegible]の飛行場には目下約八百名の人夫が働いてゐるが去る十三日、一、賃銀を値上しろ！二、勞働時間を短縮しろ！等七ヶ條の要求を請負業者川村組に叩きつけ、出勤時間三十分繰下げ食事場設置を闘ひ取つたが兇惡な資本家共は賃銀値上には應ぜぬとつつぱねたので[illegible]

## 「本當の强盜殺人
## 美人局は誰だ！」
江東・勞働者B

記事解禁でブルジョア新聞はオレ達勞働者の先頭に立つて命も犧牲に賃銀値上や勞働條件改善のために戰ひ、最後の解放を敎へて吳れたオレ達の共產黨を强盜殺人美人局だとありつたけの巧い言葉でデマを飛ばした。

大概の勞働者はそんなことにゴマカサレはしないが、しかし多少はそのエイキョウを受けて共產黨の本當の精神をハツキリしてゐない。オレはそれが殘念でたまらぬ。

一體本當の强盜殺人女たらしは誰だ！それは憎い天皇と奴等の一族である資本家地主なのだ！オレ達が血の涙で働いたその上を警察のサーベルと憲兵のピストルとカンゴクとでオドシつけて搾り上げてゐる奴は誰だ！三百萬の兄弟を失業させてメシも喰へず藥も呑めずに殺してゐるのは誰だ！戰爭をやつては泣いてゐる家族の中から若い者を引づり出して銃殺してゐるのは誰だ！幾十萬の婦人を娼婦にして金をまき上げさせ惡病を傳染させてゐる奴は誰だ！大内山宮城の中には百人以上の女をおいてドングリ目をした天皇をオン大に淫蕩氣騷ぎをやつてゐるのだ！政友會や民政黨が選擧費をつくるためにオレ達が血の涙で納めた税金をゴマしたりシウワイ事件ばかりをやつてゐることはオレ達はイヤになる程きいてゐる。泥棒サギ、インチキ、殺人、美人局とは天皇資本家地主をおいてどこにあるか！

共產黨はそれとは全く反對だといふことをオレ達は知つてゐる。そんな天皇一族の野獸共をぶつ倒し勞働者農民を助けやうとするものこそ共產黨だ。共產黨の金はだからオレ達が出して行く。赤旗の金なんか現にオレ達が出してゐるのだ。

だから大森のギャング事件なんかあれはどうしてもスパイのやつたことだと思ふ。それが證據に共產黨の政策やスローガンにあんなことを書いてあつたことをオレは一ペンも見たことはない。

共產黨はオレ達の利益を守つて戰つて吳れる唯一の黨だ勞働者はどんなデマにも乘らないぞ！勞働者農民は共產黨を守れ！オレ達の黨共產黨を守れ！オレ達の新聞赤旗を守れ！天皇政府を倒せ！日本人民革命萬歲！

## 赤旗防衛基金

△二十錢（無青編輯局A班）
△五圓（石井生）
△六錢（弘子）
△二十五圓二十錢（軍事部）
△一圓（中央配布）
△一錢（トラツク生）
△六錢（ハイタツ夫）
△二十四錢（日本セン井勞働組合）
△二十錢（太郎生）
△三十錢（交ジウ本部）
△十五錢（[illegible]）
△三十錢（ツキジ生）
△一圓八十八錢（東京市配布部）
△二圓（出版村田）
△五十錢（M・K生）
△五十六圓八十錢（關西地方委員會扱）
△七圓（S・Y有志）
△二圓（岡山農民有志）
小計百一圓二十錢
累計百參圓二十九錢

## 營內通信　第二信
□□第×聯隊　T生

彼等のファシスト仲間は一つの聯隊に四五人居つて策動してゐるらしい。そして彼等は以上のスローガンの說明をしてかつぶつたことがあります。共產黨員の熱情、理想、政治經濟に對する卓越せる研究、死をもいとはぬ熱情には感服する。且つ吾々の思想も共產主義と相同じだ。自由平等の社會を求める事に於いては彼等の何と現實を知らないユートピア、マルクス主義の改變、吾黨の殺しても飽き足らぬ解黨派と同じ天皇主義者と共通する。併し、只一つ倫理觀念が相違してゐる。彼等は天皇の尊い觀念は知らぬ。故にその點に於てのみ、彼等と闘爭する且つ、彼等共產黨員を徹底的に白テロにさらすのだ！。彼等の共產主義者を憎む事だかつの如くですが、共產主義の思想をもつて來なければ兵士がついて來ないではありませんか？彼等ファシストはイカサマ師です。だが彼等は具體的事實に豐富ですそれによつて社會の見方をファシスト的にするのに成功するでせう。最近司法省の事件、同志岩田の虐殺の眞相、クーデターの失敗、政府對軍部との關係等々の具體的事實で以上の政策をごまかしてゐます軍隊內で記事禁止の報をはつきり知る事が出來るとは愉快ではありませんか。

簡單ではありますが彼等の教育方針は以上の通りです。

來る九日から八日間習志野原で第一師團が[illegible]體的事實として）科學演習をします。しかも彼等は戰爭のため內亂の鎭壓のため、相當大規模に此の方面を實地に研究してゐるから得る所澤山あると思ひます。彼等は終始演習を實踐に於て行つてゐます白木屋の燒けた時、近衞第二聯隊が戒嚴令の演習をしたさうです。白木屋附近は近衞第一聯隊の統制地ですから第二聯隊が出動したわけです。且つ步兵の非常呼集は常に內亂鎭壓を目的としてゐます。今日はこれで失禮致します。同志諸君の健鬪を祈ります。

一九三三年一月一日

追伸

一、五、一五事件の青年士官は殆ど全部滿洲あたりへ、軍事探偵として活躍してゐるさうです。彼等は軍法會議の時一ヶ月位の禁錮ですんだ筈です。

二、滿洲國は日本の退役軍人で一杯です。日本より金が多くとれるし、又ソ同盟との接戰が近づいてゐます。滿洲軍の指揮者が必要ですから。十一月の通信が今日受取りましたら××國と戰つてゐるとの事ですからソヴエートと戰爭してゐるかも知れません。

三、日本に於ては騎兵の價値がないさうです。殆ど全部騎兵部隊は滿洲へ行つてゐるさうです。騎兵になつたら、二度と歸つて來られない譯ですね。

四、滿洲の重要地圖は殆ど完全に出來てゐるさうです。しかも二十萬分の一の戰略上の地圖です。これには滿鐵に平行して二本も鐵道がしいてあるとはうそみたいです。とにかく日本の陸軍[illegible]は長い間[illegible]

---

月六回
國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【定價一部金三錢】

### 急告！訂正

本紙第百十六號論說中本年の失業デーを二月十九日としてあるのは筆者の間違ひで黨中央委員會の決定した本年の失業デーは三月の第一日曜三月五日、であることを急告し同紙の記事を訂正する。

「赤旗」編輯局

# 建國祭を赤色示威にかへろ！

## サボ、ストライキ示威と大衆的集會で
# 十一日―十三日を戰へ！
## 二十二億の大軍事豫算を葬れ！
## 萬國の勞働者團結のために！
## 天皇政府顚覆のために！
## すべての人民の解放のために！

**勞働者農民兵士勤勞人民諸君！**

我々人民の大多數が飢えてゐるのに、天皇軍閥、一握りの資本家地主は二十二億の尨大な軍事豫算を人民のふところから搾り上げ中國を奪ばひ戰爭をはじめやうとしてゐる！

彼等は十一日の紀元節を利用し、ファシストをして、この大强盜の主魁、天皇を守れと建國祭―大示威運動を起させてゐる。安部や麻生や大衆黨幹部等の社會ファシストはこれを默つて助けてゐる。

奴等の意圖するところは、人民大衆を飢餓のどん底に追込み、生命まで奪つた罪を敵は外國だ『赤露だ！祖國日本は危い』と愛國主義を鼓吹しすべて外國のせいになすりつけ勞働者農民勤勞大衆人民の怒りと反抗をウマク欺瞞し、其の上に次の大きな搾取のワナを投げかけることだ！

**勞働者農民兵士勤勞人民諸君！**

だが眞實の我々の仇敵は誰だ！人民を飢死させた奴は？我々から一切の自由を奪つてゐる奴は？東京市電の兄弟が二百萬圓賃下に反對して立つた時二百五十餘名の從業員の投獄と警察の强制調停で抑へつけたのは誰だ！凶作と窮乏で大衆的飢餓に襲はれ飢を叫んだ東北北海道の農民に數百名の檢擧と投獄、拷問と虐殺を加へた奴は誰だ！人民大衆の利益と自由のために戰つた共產黨員を一年に七千名をも檢擧し、中央指導者に無期死刑の極刑を與へ！我等の前衞岩田義道上田茂樹を殺したのは誰だ！

天皇資本家地主こそ人民大衆勤勞者の利益をおびやかす下手人であり仇敵である。

我々は斷じて外國の勞働者勤勞者からかゝることをされたおぼえはなくただ協力と激勵とを受けてゐるだけだ。就中ソヴエート同盟の兄弟からは最も親切に社會主義建設による勞働者農民の解放を敎へられ激勵されてゐる。我々に祖國はない。敵は國內の天皇政府だ！

**全國の兄弟、勞働者農民兵士勤勞大衆諸君！**

我々が窮乏から餓死からのがれ自由を得る道は天皇政府を轉覆して勞働者農民の民主々義的獨裁政府をつくることあるのみだ。

我々が解放を望むならば萬國の勞働者と團結し、日本の天皇政府を倒さねばならぬ。

我々が彼を倒さんとするならば！奴等の戰爭に反對しなければならぬ。十一日と十三日、それは天皇陛下の名において人民大衆を血の海に押しやる日だ！我々は此の日を戰爭反對！天皇制打倒！萬國の勞働者團結の闘爭の日としなければならぬ。それには工場に農村に兵營軍艦に、街頭に人民の利益要求をもつて天皇反對の力を集めねばならぬ。

賃銀を値上しろ！勞働强化馘首反對！失業者に飯と仕事を！農民に土地を、一切の人民に自由を與へろ！

二十二億の軍事豫算を葬れ！建國祭を倒せ！帝國主義戰爭絶對反對！ソヴエート同盟を守れ！

勞働者農民の前衞日本共產黨員を即時釋放しろ！

萬國の勞働者團結せよ！

[illegible]として發展させろ！

十一日、十三日のこの闘爭を全國的大衆的ストライキの出發點とせよ！全國的失反闘爭農民の肥料飯米獲得土地闘爭の大衆的發展の出發點とせよ！

全國の同志！兄弟諸君！諸君の工場農村から一人の建國祭示威の參加者も出すな！一切の人民を戰爭反對の闘爭に參加させろ！日本共產黨の旗の下に！

日本共產黨

## 日本共產黨を守れ！
## 一切の政治犯人即時釋放の
## 大衆闘爭を昻めよ！

### 虐殺反對

**抗議文**

東京××郵便局從業員有志は日本共產黨中央部の判決に對して前衞の無罪即時釋放を要求し、死刑重刑に絶對に抗議する。

東京××郵便局從業員有志

**決議文**

分會員支部の下に我々勞働者農民失業者の利益を守る爲め最も勇敢に闘爭して來た日本共產黨員及び一切の政治犯人を即時無罪釋放することを要求する。階級裁判絶對反對！暴壓絶體反對！

全協日本化學大阪支部東地區レニン分會

**決議**

階級裁判絶體反對だ俺達は即時抗議すると同時に全階級的政治犯人の即時釋放を要求する

日本赤救京都地方××班

**決議**

我々は同志岩田の虐殺に對し憎惡を感ずると同時に盡きせぬ彼の階級的復讐に起つ事を固く誓ふ！（下略）

名古屋×××工場有志

**決議**

共產黨員の死刑無期重刑の暗黑裁判を斷乎として拒絶す我々は日本共產黨を死守し一切の政治犯人の即時無罪釋放を慘虐な資本家地主天皇政府に要求す

全協土建城西地區新宿紹介所分會總會

**決議文**

同志岩田虐殺の眞相を公表せよ、吾等はかゝるテロルに斷乎として反對し下手人の即時死刑を要求す。

大阪東地區赤旗讀者有志一同

**決議文**

我々勞働者農民兵士大衆の利益のために生死をかまわず共の先頭に立つて闘つて吳れた日本共產黨中央委員岩田義道君並びに上田茂樹君の拷問虐殺の眞相を陰蔽し我々大衆の憤激を外らそうとする官憲政府の意圖に絶對反對し虐殺の眞相公表を要求す右決議す

××出征兵士送別懇談會一同

## 天皇制のテロル反對！暴壓反對！

### 檢束者奪還に
### 再度警察を襲擊
長野上小地區

長野縣小縣郡の全農全會に對して官憲はビラ撒き（帝國主義戰爭反對のビラ）電流窃盜の惡名をデッチ上げて野澤君外三名の組合員を檢擧し彈壓の手を押した。戰闘的な上小地區の同志十三名は十五日同志奪還のため警察に押掛けて總檢束された。猛り狂つた官憲は今度上小地區のカールローザ記念日座談會を襲ふて總檢束した。憤激した四十名の上小地區組合員は十六日上田署に檢束者奪還デモを敢行し警官隊と大亂鬪し不幸六名檢束された。

## 共產黨員を無罪釋放しろ！
### 婦人を先頭に
### 三重の農民闘ふ

（通信員）三重縣安濃津裁判所で廿一日野口平尾君の治維法違反の公判が開かれた。十九日の共產黨記事解禁に當り松阪町一帶にアヂビラが撒かれたので、アワてた官憲は公判廷をサーベルの垣で埋めた。天皇の裁判長が野口君に懲役五年の重刑を言渡すや戰闘的婦人三名は立ち上つて、『野口平尾の判決反對！』を叫び共產黨員の無罪釋放要求のビラを撒布し裁判所官憲共をふるへ上らせた。

## 論說

## 昻まりつゝあるストライキの波を
## 大衆的反戰闘爭に轉化せよ！

一

我黨が當面せる闘爭の最重要な環は、反革命的强盜戰爭に對する闘爭である。そして現在この反戰闘爭は二十二億四千萬圓の大軍事豫算反對の闘爭に集中されてゐる。

從來勞働者や農民の日常闘爭とは違つた何か特別の闘爭であるかのやうに考へ、反戰デーや革命記念日にデモをやることだけを反戰闘爭だと考へる傾があつた。だがこれまで我黨によつて組織された反戰デモは言はゞ大衆的反戰闘爭を卷き起すための突擊隊的行動であつて、今では反戰闘爭の大衆闘爭への轉換が日程に上されてゐるのだ。勞働者のストライキ、農民の土地のための闘爭、窮乏せる大衆の租税拒否の闘爭、餓死に瀕した大衆の飯米獲得闘爭それ自身が偉大なる反戰的威力であり、戰爭を內亂に轉化する革命的闘爭の基礎である。なぜならば、ストライキや農民闘爭は、勞働者農民が彼等の增大する貧困と無權利との原因が戰爭の結果であることを理解するや否や直ちに戰爭に反對する革命的闘爭へと轉化するからだ。今日の飯米獲得闘爭には既にはつきりと戰爭を內亂に轉化させる飢餓暴動の萠芽が現れてゐる。だから戰時に於て戰爭に抗して闘はれる場合には一工場のストライキ一農村の小作爭議もすばらしい革命的な威力を以つてゐるのだ。現在國家と企業家と社會ファッシストとが相協力してストライキ農民闘爭の鎭壓に狂奔してゐる理由はそこにある。

故に反戰闘爭の當面に於ける最重要な一環である軍事豫算に對する闘爭も經營や農村に於て廣汎な勞働者農民大衆が日常部分的利益擁護の闘爭に蹶起した場合、最も効果的に闘はれるのである。そして軍事豫算は、資本家地主の强盜的致富のために國家の暴力によつて勞働者農民大衆から收奪される勞働者農民の大衆的虐殺のための費用であるばかりでなく、それ自身インフレーションをひき起し、既に生活必需品の價格を五割乃至十割もひき上げ、勞働者の實質賃銀を半減せしめ、農民の生活を愈々破滅的狀態に落し入れてゐる原因である。かくて賃銀値上、餓死反對のための闘爭と軍事豫算反對の闘爭とは全く同じ基礎に立つてゐることは明かである。

二

戰時には狂暴なるテロルの抑壓によるストライキ運動の沈衰が現れるのが常であるが我國に於ては滿洲侵略戰爭の勃發以來ストライキ闘爭は昨年上半期に於ける一時的停滯を例外として絶えず激化し來つた。特に最近に於ては新しい昻揚が現れてゐる。

住友肥料、尻ケ崎汽船、シンガミシン、トーキスト等々の解雇反對、賃下げ反對、昇給停止反對等々の防禦的闘爭より賃銀値上（石川島飛行機、下田ドック、島中軍需品工業、佐野紡績、兜製糸、世良鑄物）、慣與增額（八幡）臨時工の本工への引上げ（吳工廠）等々の逆襲的攻擊への轉換が明白に現れて居り、しかも八幡製鐵所、吳海軍工廠、名古屋工廠、橫濱ドック等々の軍事工業部門の大經營及び國鐵、東京市電大阪市電其他玉川電鐵、熊本電車等の交通運輸產業（主としてスピードアップに反對して）に於て顯著なる動搖が現れて來た。就中軍事工業に於ては一定の戰爭計畫に基いて遮二無二生產が命令され、それがために『數億圓の軍事豫算が計上』されてゐる。夢のやうに尨大なる戰時的利得をせしめつゝある資本家共の『景氣は軍需品工業から』と云ふスローガンに對して『ストライキは軍需品工業から』と云ふスローガンを前面に押し出し、賃銀五割値上、手當增額、七時間勞働强制殘業勞働强化反對の要求を掲げて、まづ金屬、化學產業に於ける軍需品關係工場から逆襲的攻撃的ストライキ闘爭の火蓋を切るべき時が熟した。政府と資本家とは目前に迫つた大々的軍事行動のために最大限に仕事をはずませてゐるのだ。現在のストライキは彼等の戰爭計畫に對する直接の致命的打擊を意味する。今こそ闘爭開始の絶好の時期である。

すでに島中鑄物、高×工場等々の小軍需品工場では賃銀二割値上の要求を獲得してゐる。だが問題は橫濱ドック、名古屋工廠等の大經營に於て大衆がダラ幹の厚顏な裏切を飛越えて自發的にサボタージュ其他の闘爭方法を採用してゐる事であり、この大衆の活動力の生長に對して我黨及び革命的勞働組合が著しく立遅れてゐることだ。

かくて軍需品大經營に向つて即刻闘爭激發の宣傳煽動を開始し大衆の切實なわかり易いスローガンを掲げ時を移さずストライキ闘爭を準備しなければならぬ。

此の際我々が從來もつてゐる經濟闘爭の指導に於けるセクト的偏向を徹底的に克服し、大衆的活動方法の上に徹底的な改善を加へて進まねばならぬ。黨の獨自的指導方法を曲解して、『これから黨が指導するから組合や同盟は遠慮して居れ。』と云はんばかりの黨だけの爭議を組織するといふやうな方法は斷然やめねばならぬ。

そして最も正しい下からの統一戰線戰術を適用し、改良主義組合でも勿論どんな勞働者でも盡く參加し闘爭出來るやうな、ストライキ委員會闘爭委員會の大衆的選出の方法を實際に採用しなければならぬ。工場內に於いては職場懇談會、從業員大會、工場委員會運動を起し產別的地域別的工場代表者會議開催の氣運促進のために積極的に闘爭せねばならぬ。然し工代運動の機械的理解をあくまで斥け勞働者懇談會、相談會等名稱にこだわらざる實質上の工代會議への準備をもつて進まねばならぬ。既に全協滋賀金屬の指導した十七工場の代表者會議は賃銀三割値上げ要求に勝利してゐる。今日資本の攻勢に對する逆襲的な經濟闘爭の氣運が漲つてゐるばかりでなく、かの昭和二年の金融恐慌に於ける九億圓の資本家救濟に反對して嵐の如くに卷き起された工代運動の條件に比して、より有利なる二十二億の軍事豫算に反對し、勞働者救濟と失業保險その他の各種の社會立法を要求して闘ふべき政治的條件も成熟してゐるのだ。問題は我々が積極的に[illegible]闘爭に蹶起するならば、動搖を開始しつゝある交通運輸產業にも期せずして紡績電氣等々の諸產業にもストライキ闘爭の波は高まりゆくであらう。かくて、軍需品の製造輸送の戰時的酷使に反對する闘爭から出發して、全產業的全國的なストライキ闘爭を昻揚させ、大軍事豫算を粉碎しやがて强盜戰爭を內亂に轉化させ得べき革命的大衆闘爭展開が可能なのである。

また、斯る大衆的闘爭によつてのみ黨、全協及び革反の陣營を擴大しつゝ、勞働者階級の多數者を獲得し、人民革命に於けるプロレタリアヘゲモニーを確保して、來るべき決定的闘爭を勝利的に用意することが可能なのである。

●全黨員並びに革命的勞働者はこの重大なる瞬間に於て、英雄的犧牲的精力的活動によつてストライキ闘爭の先頭に立たなければならぬ。

# ★日本勤勞大衆は極東諸國反戰鬪爭の先頭に起て！

## 對ソ干涉反對・中國の完全な獨立！

## 國際反戰委員會の提唱に答へて
## 極東反戰大會を準備せよ！
### 工場、農村、兵營に、勤勞者の總ての密集地點に、大衆的集會を開き、參加を決議せよ！

去る十二月廿二、廿三日の兩日に開かれた、國際反戰委員會事務局總會は、帝國主義戰爭の最大のるつぼ、極東に反戰大會を開く事を提唱し、同志片山潜及び三田は、特に日本勤勞者を代表して出席しこの爲に最大の支持と協力を與へることを表明した。

日本帝國主義強盜は、我が黨及び革命的諸組織に對する集中的彈壓と二十二億の戰費で北支、熱河、北滿の軍事行動を更に擴げ、中國總分割と對ソ干涉の機をねらひ、全世界を戰爭の渦中に引きずりこむため、最後の激しい活動に移つてゐる。この時、國際反戰委員會は、帝國主義戰爭に反對しソ同盟と中國の完全な獨立を求める世界の勤勞大衆の意志に從つて、日本強盜のこの奸惡な企みを打碎くために、極東及び世界の勤勞者の反戰統一戰線を強く打建てようとしてゐるのである。この戰線の光榮ある先頭に立つて進むべき者は、正に我々日本の勞働者農民とその革命的諸組織なのだ。日本帝國主義が世界戰爭の發頭人であるならば、我々こそ反戰前衛隊旗の運び手でなければならぬ。（大會の期日方法等に就ては近く詳報される。）

**すべての黨員及び革命的勞働者農民兵士インテリゲンチヤ諸君！**

**極東反戰大會開催の爲の大衆的カンパーニヤに今すぐ取かゝれ！**

**經營**細胞、居住、農村、兵營でこの大會の意味とそれを鬪ふ方法を廣汎に周到に煽動、宣傳せよ！、大衆的集會を開いて反戰委員會を創り、極東反戰大會の支持を示すメッセーヂを各組織を通じ國際委員會に送ると共に自分達の代表を選出し、旅費基金を募集せよ！　就業者、失業者、貧中農、兵士、水兵、革命的インテリゲンチヤの廣汎な下からの反戰統一戰線に高めよ！社會ファシスト、國粹ファシスト下の勞働者農民をも引入れよ！

**すべて**の日常的鬪爭をこの爲に利用し鬪爭を出來る限り公然と行はねばならぬ。極東反戰大會は、國際反戰委員會の極東調査團の來東後恐らく上海で開かれるだらう。反戰調査團觀迎の鬪爭は、大會準備の鬪爭の重要な一環である。大衆的集會が開かれたならば、そこで彼らの觀迎を決定し、天皇制官憲の入國禁止陰謀に反對する鬪爭と觀迎デモとを組織し計畫しなければならぬ。

**反帝**同盟始め各革命的大衆組織は密接に提携してこのための活動を始めよ！　大會支持のメッセーヂを國際委員會と全國諸組織の各組織に發して、招集をもとめ、協働を訴へよ！

全勞働者諸君！

農民兵士諸君！

極東反戰大會の主要勢力として光榮ある日本勤勞者の鬪爭に起て！

[illegible]

## 第三艦隊觀兵式に
## 水兵協議會の反戰ビラ

（通信員）一月九日、上海へ派遣されてゐる第三艦隊所屬陸戰隊の觀兵式に、第三艦隊、水兵協議會の署名入りの反戰ビラが撒布された。「中國革命ソ同盟を守れ」等のスローガンの外に「兵士と將校の差別待遇反對」その他派遣艦隊水兵の劣惡な生活狀態をよくしろとの日常的要求が[illegible]

## 陸相荒木の演說中
## 戰爭反對ビラ
### 名古屋防空義團で

（通信員）名古屋では資本家や知事共が全國にさきがけして防空義團といふ內亂の鎭壓を目的とするファッショ團體を作つたが、去る十五日、俺達から血の出るような金を無理矢理出させて作つた兵器の獻納式をかねての發會式を陸相荒木がわざ／＼やつて來て舞鶴公園で擧げた。

處が荒木が戰爭宣傳をあふつてゐた最中、反帝同盟愛知支部の同志達によつて、「戰爭反對、防空義團を叩きつぶせ」のビラが、公園横を通つてゐる中央線列車內から、人込みの中に澤山撒かれたので式は白け切つた中に終つた。

## 反戰事務局總會開かる
## 極東南米に反戰大會を開け
### 同志片山の演說を
### 滿場拍手で迎ふ

（反帝通信員）國際反戰委員會は去る十二月廿二日から廿三日に亙り、パリーで開かれた。先づフランス代表マルセル・カシャン（共產黨中央委員）は、企業及勞働組合內での反戰鬪爭を強めよと演說した。ポーランド代表は政府のテロルに抗し重要工業地方に反戰委員會が創られたと報告し、イギリス代表は來る三月にイギリスで反戰大會を開く計劃であると發表した。

これに續いて同志ミュンツェンベルグが立ち、一九三三年に於ける國際反戰委員會の活動計劃を說明して、「イギリスで反戰大會、スカンヂナヴイア、バルカン諸國で反戰會議、上海で反戰大會を開かうとしてゐる、」と結んだ。

會議の終りに近く我が日本代表、同志片山潜と革命的水兵出身の同志三田とは萬雷の拍手に迎へられて登壇、極東反戰大會開催といふ反戰委員會の秀れたイニシヤチヴを日本の勤勞大衆と共に力強く支持すると述べた。かくて極東及び南米の反戰大會に關する提唱は大會の決定とされた。

## 反戰
### パリでは三萬の大衆參加
### イギリスでは群集國旗を裂く

世界各國の勤勞大衆は彼らが昨年夏アムステルダムの反戰大會へ送つた代表が歸國して、大會の反戰鬪爭方針を發表してから後、もとに倍する力で反戰の大衆的鬪爭を起してゐる。パリー、ヴァンサンヌ森で開かれた報告演說會には三萬の大衆が參加しマルセーユの反戰デモには三千名が加はつた。ゼネヴァでは虐殺された反戰鬪士のために兵士を含む勤勞大衆が起つてゐる。十一月十三日のイギリス反戰全國會議には三五二名の代表が出席し、軍需品企業に反戰委員會を設け、軍需品、軍隊の製造と輸送をサボる事を決定した。各企業につくられた反戰委員會は四十に及び益々ふえる見込である。ルーマニヤの各大都市には地區反戰委員會がつくられてゐる。アイルランド、ダブリンの反戰示威（十一月十二日）には、勞働者は憤激して、街頭のイギリス國旗を片端から破つてしまつた。

## ドイツ
## ヒトラー政權成立
### 階級鬪爭彈壓共產黨破壞が最大目的と公言す

一月廿八日ドイツのシュライヘル內閣は總辭職し、國粹社會黨（ファシスト）の首領ヒトラーが首相として內閣を組織する事になつた。

ドイツ支配階級は一方で民主々義的假面をつけながらファシスト的獨裁を實現し行くため、當初はヒトラー黨を小市民層のみならず勞働者階級の中へ喰ひこませようとつとめて來たがこの企てはドイツ共產黨の正しい反ファシスト政策によつて阻まれてしまひ、先の總選擧で國粹社會黨は多大の票を失つた。

ヒトラー政權は共產黨とそれに率いられる全人民の鬪爭を破壞することを最大目的として生れたのだ。ヒトラーの手先ゲーリングは無任所相の名でプロシャの警察權を手に入れ、彼らの國防團、鐵甲團、突擊隊、全警察機構を動員して、二日、共產黨本部リープクネヒト會館を襲擊した。ヒトラーの政權獲得はヴェルサイユ體制の破綻を著るしく增大させ、世界資本主義間の對立の激化、將に佛獨の帝國主義的對立を激しくしてゐる。同時に對ソ干涉の爲のヨーロッパ戰線を一層發展させてゐる。

### ドイツ共產黨
### 斷乎、對抗

ヒトラー內閣は國會を解散し、選擧運動の間に共產黨と革命運動を絞殺しようと企んでゐるが、ドイツ共產黨は直ちに反對鬪爭に立つた。內閣成立當日、黨中央機關紙「ローテ・ファーネ」（赤旗）は、「鬪爭へ！」と題してすべての勞働者に政府打倒、ブルジョア獨裁打倒の鬪爭に憤起せよと訴へた。

## フランス
## 四千の農民が議會へ示威行進

二十五日、戰爭準備の爲の過重な租稅の負擔に反對した農民約五千の大衆はサルワグラムで農民大會を開いた後、議會へ向つて大デモンストレーションを決行した。途中、騎馬隊官憲と流血の衝突を繰り返しつゝ農民はフランス・ソヴェート共和國萬歲！を絶叫した。

## 全會第二回全國委員會へのメッセイヂ

**親愛なる同志諸君！**　諸君は五十萬人獲得カンパニアといふすばらしい革命的積極的鬪爭を開始し、ファシスト、社會ファシスト的幹部から農民鬪爭の指導權を決定的に奪取するために血みどろの英雄的鬪爭を敢行した。諸君のかゝる革命的鬪爭は到る所支配階級の迫害と社會ファシスト共の妨害に直面せざるを得なかつた。（中略）かゝる敵階級のテロルにも拘らず諸君は若干の成果を收め得た。階級鬪爭に對する諸君の犧牲的英雄的熱誠とその獻身的努力に對して我々は心からの敬意を表する。

**同志諸君！**　諸君は今かゝる成果の上に立ち、しかも益々發展する農村の革命的昂揚、最近のうちに革命的危機の情勢下に立つやも知れぬ瞬間に第二回全國委員會を開催する。故に諸君はこの全國委員會に於て日本帝國主義の中國分割ソヴェート干涉戰爭反對の大衆行動を組織し、切迫しつゝある天皇寺社寄生地主の土地無償沒收、軍事的警察的天皇制打倒、勞働者農民のソヴェート政府樹立の革命に全勤勞農民を準備せしめるために、第一回の全國委員會の[illegible]どれ丈けの組織を上げ得たかを實踐的に自己批判し、勤勞農民の多數者獲得とその革命化のため諸方法を具體的に綿密に討議、決定せねばならぬ。

**同志諸君！**　わが日本共產黨中央委員會の率直なる意見をのべるならば、諸君の鬪爭と組織は今日なほ客觀的情勢の革命的發展に立ち遲れてゐると斷言したい。かゝる立ち遲れの根源はどこにあるか？その根源の主なるものは次の如きものである。**一**全會組合員の大多數は未組織農民と殊更に對立し隔壁を設ける前衛主義組合セクト主義を持つてゐる事である。**二**總本部派幹部に對する革命鬪爭を昨秋以來放棄してゐる事。その結果は全社會ファシスト、ファシストに對する系統的統一的鬪爭を拋棄するといふ許す可からざる極左的敗北主義に陷つてゐる。ファシスト的社會ファシスト的幹部を無力化せしめる鬪爭なくして我々の前進はあり得ないのだ。**三**農民委員會、世話役運動を怠つてゐる。昨年春以來廣汎に適用されつゝあつた農民委員會運動及び第一回全國委員會の決定による世話役運動に關[illegible]下からの統一戰線の方針の遂行を諸君は實上拋棄してゐる。**四**諸君のアヂプロ出版物はニュースから機關紙に至る迄文字もろくに讀めぬ勤勞者を相手にしてゐるものとしては頗る抽象的である事である。

**同志諸君！**　諸君は以上のやうな缺點を持つてゐるのみならず廣汎な大衆の運動を比較的初步的な行動から益々より高度の鬪爭形態へ發展せしめる事を怠るが如き右翼的偏向をも一部に持つてゐる。（中略）

**親愛なる同志諸君！**　諸君は以上の弱點と誤謬を急速に清算し立ち遲れを取り返さねばならぬ。そしてわが黨が昨年八月諸君に贈つた「全會の意義と任務」をもつと實際の鬪爭の中に生かさねばならぬ。かくてはじめて諸君の組織は五十萬人の大衆的全農組合に轉化しうるのである。第二回全國委員會を意義あらしめよ。近づきつゝあるブルジョア民主々義革命のためにわが黨の旗の下に多數者を全會に結集せしめよ。わが黨は諸君と共に農民鬪爭に參加し、ボルシエヴイキ的指導を行ひ、全會の擴大強化に協力する事を固く誓ふ。★全會第二回全國委員會萬歲！★勞働者農民の革命的同盟萬歲！★日本共產黨の旗の下に！

二月五日　日本共產黨中央委員會

---

# 賃銀五割値上・勞働時間延長・首切・政治的無權利反對の
# 工場委員會・工代運動を起せ！大衆的ストライキへ！

## 名古屋時計工五萬人
## 賃銀十割値上げしろと
## 二十餘の工代會議
### 容れぬとゼネストだ！と決議

**名古屋**市には大小時計工場が澤山あつて皆で五萬人の時計木工が働いてゐる。これらの工場は近頃ドン／＼軍需品工場になり、ピストルや小銃の彈丸及飛行機の部分品などを盛に作つて儲けてゐるのに十三時間の酷使で賃銀は一圓四十錢そこ／＼だ。ブル新は「機械工の黃金時代」とか「機械熟練工樣々で、月二百五六十圓の收入がある」と戰爭景氣を煽り立てゝゐるが、事實は似ても似つかぬ話だ。

**そこで**之に時計工場の兄弟達は賃銀値上げの鬪爭を個々の工場でバラ／＼にやるよりも一齊に共同して鬪はうと去る二十二日、田口木工々場外二十數工場の代表者七十餘名集り、賃銀値上の共同鬪爭を起す工代會議を開いた。そして、各工場の條件に從つて**賃銀五割から十割即時値上げせよ！**

**閑散期には生活を保證しろ！**等の共同要求を決議し、工場主側の時計木工同業組合長に出した。更に二十五日再び工代を開き、交涉委員を選び、賃上げの要求書を作り、若し拒絕された時は、斷然ゼネストをやらうと決議した。だが、

**總同盟**加入の名古屋時計工組合の幹部共はこの工代會議を、各工場で下から選ばれた鬪爭委員會、工場委員會を土臺に強め、共同鬪爭の準備の機關としようとはせず、頭丈の交涉委員を擧げ、工代會議を頭丈のスト指導機關にすり代へようとしてゐる。

**兄弟！**　總同盟のダラ幹共は皆の鬪爭力に押されて賃銀値上げやそのための工代會議を口先き丈で叫び、又は工代を逆用して、總同盟を大きくするための上からの統一戰線機關としてゐるのだ。最後のドタン場で鬪爭を賣り渡すのは彼等のいつもの手段だ。

この工代を皆で足並揃へて鬪爭を準備しまとめる機關としなければならぬ。そのために各工場で賃銀値上げのスト委員會を選んで、工代へ送り、時計工五萬の下からの鬪爭機關とせよ！

スト破りの常習者、總同盟ダラ幹や、その手下を一人も工代へ出席させるな！

この工代をもつと／＼大きくし、賃銀十割値上げの名古屋時計工五萬のゼネストへ！

全勞働者諸君！

賃銀五割値上、勞働强化、勞働時間延長、首切反對！

米と仕事と自由を要求して、

大衆的ストライキへ！

## 江東の失業者兄弟
## 市役所紹介所に押しかけ
## 五百五十日分獲得！
### 戰爭費彈壓費で貧困者を救へ！

（通信員）議會再開の翌日、江東紹介所で多數の失業者達は降りしきる雪の中を朝の四時から仕事の來るのを待つてゐたのにタッタ六十五人分しかよこさないので、配給が終つても紹介所を去らず、「仕事を出さないのは戰爭費を作るためだらう。戰爭費を削つて仕事を出して貰はうぢやないか」と話を決めその場で七名の交涉委員をあげ、本所區役所に押しかけた。

一方紹介所にのこつてそこを追ひ出された失業者達は、「仕事を出さぬうちは歸るものか」と寒い雪の中で頑張り三名の代表を擧げて紹介所に交涉した。皆は交涉委員を激勵する爲に、板戸をぶち破り、惡吏員に譬をなげつけるやら傘で金網を叩くやらして示威した。戰鬪的兄弟は皆の前で「二十二億の戰爭費を奪ふ議會に反對だ！こんなベラ棒な戰爭費で俺達を救へ！」と戰爭と飢餓の六十四議會をバクロし、反對を叫んだ。

かうして執拗に交涉した結果遂に本所と深川區役所で各二百、日本橋で百五十、五百五十人分の仕事を獲得した！

皆の結びつきは今度一層強まり、いつでも一緖に鬪ふと誓つてゐる。

兄弟！皆で鬪へば、この通り仕事を出させる事が出來るのだ。

全ての紹介所長屋に「仕事を貰ふ會」「米よこせ會」等を作り、地區、全市の代表者會議を開き、議會、役所等に「米と仕事と自由」を要求して押しかけろ！

## 首切反對・七時間乘務制を要求して
## 武藏野鐵道ストに起つ！
### すでに主な要求は勝利的貫徹！
### まだ要求の全部を容れろと
### 全員四百名は頑强に鬪つてゐる
## 東京・全關東の交運ゼネストへ！

## 六工場工代で應援した
## 高原ゴムのスト勝利
### 全協岡山支部協の指導で

（通信員）岡山市の高原ゴム工場百二十名の兄弟は、一日每に仕事がはげしくなり、無手當の殘業を每日のようにやらされてゐたが、全協岡山支部協の指導じ、下から選ばれたスト委員會を作り、

**賃銀三割値上**

**賃下げなしの七時間勞働**

**工場委員會を認めろ**

**殘業手當を支給しろ**

外三ケ條の要求を出し、籠城による仕事場占領の戰術をとつて全員ストで十四日間戰つて、遂に、

**日給一割五分値上**

**請負單價二割五分値上**

**殘業中の全利益を殘業手當として支給**

等の要求を獲得し、勝利した。

この勝利の主な原因は、全協岡山支部協の指導で六つの化學工場の兄弟が工代會議を開き爭議日報の發行等で皆で積極的に共同應援した爲だ。

**全勞働者諸君！**天皇警察の彈壓が益々狂暴になり、全ての改良主義幹部の賣り渡し戰術が益々巧みになつてゐる時どんな小さなスト、紛議でも勝利するためには、岡山の兄弟のように、かうして工代會議を開き、下から共同鬪爭に起つ事が、何よりも大事なことだ。

**今ストに起つてゐる工場を中心に、**

**益々苦しくなる勞働と生活に反對する**

**工代運動を公然と起し大衆的ストライキを準備せよ！**

## 赤旗編輯局の同志諸君へ

### 赤旗編輯の同志諸君！

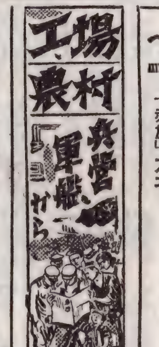
十月卅日以來の敵階級の血に飢えた暴壓は我々の優れた同志を幾人か奪ひ去つた。だが諸君は赤旗を死守し、その定期刊を斷乎守つてゐる。共こそ諸君の階級的熱情と數百萬人の勞働者農民の支持に對するボルシエヴイキの答へだ。我々は諸君に心からなる感謝と階級的挨拶を送り且つ活潑な鬪爭を以て諸君に答へる事を誓ふものだ。

**敵階級の凡ゆるデマを蹴飛ばし、磐石の樣に我々プロレタリアの行く途を示す「赤旗」萬才！**

全協日本出版勞働組合
中央常任委員會

### 編輯の同志諸君万才！
### ×××旗友の會×班

何時どんな時でも俺達勞働者農民の先頭に立ち黨とその赤旗は斷乎鬪爭の途を示してゐる。戰爭準備に益々狂暴となつた天皇制テロルで攻擊を進める敵階級の凡ゆるデマも此の事實を如何ともする事が出來ない。俺達は「赤旗」を身を以て守る。俺達は益々「赤旗」の指導下に鬪爭を進める事を、全出版勞働者と共に誓ふ。



## 監房新聞を發行して鬪ふ
### ××署豚箱內の同志から

一〇・三〇以來、豚箱に叩き込まれた同志は千五百名を突破した。だが死を以て黨を守つた同志岩田の革命的精神に全同志は強く勵まされ、幾度か氣絕する程の拷問にも屈せず飽くまでも黨の秘密を守つてゐる。監房內でもボルシエヴイキ的元氣でガンバり鬪爭を續けてゐるのだ。以下は××署監房からの通信である。

××署には同志×田を始め多くの同志が鬪つてゐるが、監房內の待遇改善、辨當のおかずをよくしろ等の要求をまとめ、全監房全員を組織してハンストを決行した。高等主任や監守のテロ、買收も一向効目がなく、遂に翌日からカマボコ二切をつけた辨當を差入れる樣になつた。この鬪爭を通じて「監房新聞」が發行され、既に三號まで出てゐる。十二月四日の勞農葬當日には一人殘らずハンストで、逝ける同志岩田の靈を慰め、その遺志を固く誓つた。外部の同志、諸君の一層の健鬪を希む。

## 軍艦便り（第一報）
### 第×××隊××分隊　Y生

×君、景氣はどうだね—中略、俺も今では一生懸命に勉强だ。×君も頑强第一だぞ—俺達の艦も八月中には大演習だよ。ハワイ方面でだとの事米國艦隊のゐる近くでだ。俺は働かないぞ！　なあ、戰爭反對だもの。何が非常時だ！　今新聞を見たら××方面でも女學生までが×名も、橫暴なる官犬に引つ張られたと云ふではないか。俺達も團結して橫暴な官犬をやつつけるぞ！　—中略—

時節から御身御大切に。同志諸君の健鬪を祝す！

## ★ストに於ける行商隊の役割★
### ××社　耕島三郎

去年俺達は二ケ月の賃銀不拂にストで起ち、社會ファシストの裏切りや暴力團、資金難とも鬪つて遂に勝利した。此の經驗から僕は行商隊に加はつた一人として其の氣附いた缺陷をのべよう。去年のストでは特に行商隊編成が目立つてゐる樣に、工場占領のストで資金難が伴ふとか、十分資金を積立ててからストに入ると限らないといふ工合に行商隊は是からの逆襲ストに益々必要になると思ふのだ。

**第一に**行商隊は物を賣つてスト資金を作りさへすればよい一點張りの考への誤つてゐた事。當時行商隊員は飢えが目の前にブラ下つてゐたと云ふ原因もあつたが、行商隊に課されてゐる筈のアヂプロの目的をオキ去りにしてゐた事だ。今、全產業に亙つて戰爭と合理化の爲に、一齊馘首、賃下げ、勞働强化が襲ひ、各工場に不平不滿が充滿し鬪爭に起たうとしてゐた工場無數であるのに、その工場內に入つて行き乍ら何故自分達の事ばかり訴へて引きあげたのか。もう一歩進んで「俺達のストの慘狀も諸君の仕事の辛さも敵資本家階級が失業とキガに俺達を落しその犧牲で切り拔けようと共同攻擊をやつてゐるからだ」といふ事を强調し「一錢二錢の應援も應援だが今諸君の不平不滿を要求して俺達と一緖にスト、サボにたてば敵に對する俺達の逆襲の共同戰線として何百倍力強い應援となるか知れない」といふ事「かうして鬪爭が大きくなつたとなれば敵階級はどうしてもカブトをぬがなければならなくなる。お互ひに勝利出來るのだ」と云つて立たせる事を提唱すべきだ。それを當時少しもやらなかつたのは非常な失敗だ。やまとの行商隊の刺激で高工商會が起つたのはこの任務を示してゐる例だと思ふ。

**第二に**大工場內へ入つて行き乍ら一人の戰鬪的勞働者をも掴まうとしなかつた事。大經營へ！　特に大經營に鬪爭を組織する事、そして凡ゆる手がかりを頼りに多くの勞働者を革命の正しい途へ突進する爲に獲得せねばならぬのは階級的任務なのに拘はらず、僕はその好機會を惠まれ乍ら忘れてゐた。スト解決後も行商に行つたら何かと心配してくれた兄弟の組も名前も忘れてゐるのだ。是では不可ない。進んで名前も聞き、住所も聞きし近付かなければならないと思ふ。

**第三に**意識分子が積極的にかうした大衆行動の先頭に立つて以上の役割を果させる爲に統制しなかつた事。行商隊の役割を輕視して婦人や子供に任せておけばよいと云ふ考へは誤りだ。かういふ下から盛り上つた大衆行動を通じて未組織を組織し、鬪爭を大きくしてストを發展させなきやならない。而かも公然と活動出來る絕好の舞臺なのだ。意識分子などは必要以外に特別機關に離れてしまはないでドン／＼行商隊や外部の宣傳煽動にも力を注ぐべきであつたと思ふのだ。

批判を頼む。

# 喰へぬ俺達の鬪爭をしめ殺す
# 地主、警察、ファッショの暴力を粉碎せよ

# 大衆的自衞團を創れ！

## 建國祭を前に激化するデロルに備へよ！

## 部落を基礎に

十一日の建國祭めがけて天皇政府及び國粹會から國家社會黨に至る全部の國粹ファシスト團體がモーレツな國粹主義、排外主義宣傳のアヂプロをやつてゐる。奴らは軍事的警察的天皇制を神聖化し天皇制に對する國民的信仰心を勤勞大衆に植え付け、資本家地主に對する勞働者農民の階級鬪爭をおさへ付けようとしてゐるのだ。そして思ふ存分中國を略奪しソヴェート同盟に干涉して俺達の生命をギセイに一と儲けしようと云ふのだ。天皇の警察はこれらの國粹反動團體を自分の一機關のように使用し協力してゐる。昨年一月の栃木生產黨事件、別項の千葉國粹會事件は一番はつきりした實例である。俺達が天皇制と寄生地主的土地所有の鐵鎖を斷ち切らうとすればする程、支配階級は法律など、云ふ面倒臭い事は止めて直接死刑を執行しようと「萬世一系の天皇」の護符を頭につけて押しかけて來る。俺達は農民委員會の鬪爭を益々激發し、一部落だけでなく全地方の勤勞農民と共同で自衞團を作り、軍事的警察的天皇制の手先バクチ打ち國粹ファシスト共の暴力を叩き伏せねばならぬ。大衆的自衞團を作らないで爭議をやる事は丸で戰爭をやるようなものだ。俺達は自衞の武裝をして奴らの宣傳と暴力に對抗して戰爭に反對し地主の土地の無償沒收を要求して戰はねばならぬ。建國祭にはファッショ反對の大衆的示威を組織せよ！

## 國粹會のゴロツキ共 爭議團になぐりこむ

## 指導者四名は重傷！

### 全國に救援運動を起せ！

千葉縣印旛郡久住村荒海の小作人長谷川君外四十八名は昨年末の小作米納入期を前にし、[illegible]本外十一名の地主に昨秋の暴風雨被害による三——五割減免の要求を叩きつけた。強慾地主共は廿二日國粹會八街支部のゴロツキ共を使つて小作米の強制取立を開始したので憤激した小作人達は全農全會千葉縣聯の指導の下に小作地廿餘町の小作米三百俵を積み上げて團結を固め戰備を整へた。小作人達四十名が卅日代荒海區觀音堂で對策協議中國粹會のゴロツキ渡邊以下廿[illegible]た。極度に憤激した小作人達は卅日夜竹槍棍棒を携へ地主の手先ゴロツキ共を粉碎せんとゾク〳〵集つてゐる。

官憲は國粹會のゴロツキ共の暴行を默認しておきながら早くも佐原成田の兩署を總動員して彈壓の機を覗つてゐる

## ダラ幹を叩き出せ！

### 新潟和田村爭議の大衆 青年を先頭に立つ

新潟縣中頸城郡和田村の小作人五十名は昭和六年來地主廿五名に對し（百卅町歩）小作料不納と固い團結で鬪つてゐるが、社〔大〕黨の和田村ダラ幹三宅、今井等は十二月廿五日[illegible]米高田市在住の不在大地主四[illegible]ゐる。全勤勞農民から離れてダラ幹だけの秘密取引の內容は一、土地取上の原因となつた六年度小作料は七年度小作料完納を條件に棒引二、七年度小作料は二割は供託中の假處分保證金で六割は七年度產[illegible]年十二月末迄物納を以つて完納する三、八年度以降小作料は從來の最高一石一斗五升の標準を維持し、小作料の十八割以下の收穫を不作とし、不作標準以上の時減免を要求した時は訴訟によらず直ちに土地取上をなすといふ屈辱的條件であつた。三宅今井細野等のダラ幹共は今迄の革命的言辭から第三點に反對したので[illegible]から地主官憲に誠意がないため和解は不可能だと放棄して青[illegible]反幹部派運動を抑へてゐる。だがダラ幹の駈引と常套手段をよく見拔いてゐる地主共は『不作標準を廿割や廿五割で妥協しても和田村の一等田でこんな不作は稀有の事だ（廿五割で一段二石八斗七升五合の收穫）。三宅細野等の口吻の態度立場（ダラ幹共のしつぽの振り方で主人にはその意味がすぐわかるのだ）などを考慮すれば多少の技術を用ふれば彼等を和解させる自信があ[illegible]」とうそぶいてゐる。

青年達を先頭とするダラ幹放逐の鬪爭はこの爭議を通じて果然猛烈となつた。十一月十五日の爭議批判演說會では爭議團は自主的に大會に變更しスパイ出潮を叩きのめした。高田直江津の革命的勞働者は積極的に青年達の反ダラ幹鬪爭を應援してゐる。婦人達はダラ幹の指導をのり越へて一月四日高田市の不在地主にデモで押掛けた。十一日下箱井等の小學兒童六十名は官憲の說諭に憤激して同盟休校を決行した。

## 大衆行動の力

### 土地取上を取消させ 三割減免も獲得

全農全會岡山縣評岩井支部は昨年ダラ幹の裏切りに憤激して全會組合員となつた原、藤井兩君が地主片山から昨秋土地取上をうけたので廣汎な未組織を含めて『土地取上反對鬪爭委員會』を組織し地主片山の[illegible]藤原へのデモ、守野竹田財田各支部員の應援による共同耕作、ビラ傳單による地主の曝露を勇敢に鬪ひ遂に強慾地主片山を屈服させ『訴訟を取下げ土地は元通り作らせる』『昨年の小作料三割減免』で勝利した。

## 再建の全會島根

## 込米制度を粉碎

全農全會島根縣評は一昨年三月縣聯大會の時千金君等十數名の革命的指導者を一擧に治維法で奪はれてから些細な鬪爭も天皇警察の泥靴にふみにぢられてゐたが大衆は戰爭と抑壓の天皇制から解放されるために起ち上つた。即ち本庄支部は本庄村農會が十月一日部落農會長（地主及中農）會議を召集し「四等米を標準とし五等以下は一俵に一升の込米を徵收し三等以上は一俵に五合の獎勵米交付」の協議を重ねてゐるのを知るや込米反對と村農會廢止をスローガンに鬪ひ第二回協議會で遂に込米新設をやめさせた上一俵につき一升の俵裝料を獲得した。だが村農會は油斷をみすまして養鷄飼料代百六十圓の強制執行をやり全會破壞を企てた。（本庄支部は共產系赤色レグホーン等命名して養鷄組合を組織し未組織を吸集してゐる）全會支部は十二月九日異議の申立をなし一人廿圓（六人）三ヶ年賦で解決した。島根の同志は『込米反對鬪爭に全貧農大衆を動員しなかつたから敵階級の全會破壞を目的とする強制執行を大衆動員で粉碎出來なかつたのだ』と自己批判し[illegible]りぐ下からの組織をきづいてゐる。

關東並に全國の勞働者農民諸君！ 鬪士を派遣し救援金メッセーヂを送つて千葉の同志を激勵應援せよ！ そして地主、國粹會、建國祭を粉碎せよ！

## 小作人大會で全免を決議

### 全會十勝地區

全農全會北海道十勝地區吉野支部の組合員に對し強慾地主廣田が凶作を忘れたかの如く昨年以上の小作料を要求し「十一月中に納入すれば九貫のビート砂糖大根年貢を六貫にまける」といふ條件でツラウとしたので全小作人は支部の指導の下に小作人大會を開き全免を決議した。彈壓と逆宣傳の中から十勝地區は精力的に未組織獲得組織の擴大強化に鬪つてゐる。

## 全會栃木

### 減免鬪爭に勝つ

栃木縣芳賀郡水橋村の貧農谷ふく君は地主樋口に對し六年度小作料八割減免を要求して鬪つてゐたが、全農全會芳賀地區の應援で五割五分九ヶ年賦の條件で勝利した。

## ★『赤旗』カムパ應募基金★

## すべての勤勞者に赤旗を すべての讀者から基金を

### 同志諸君！ すべての讀者諸君！

天皇制の兇暴なテロルと惡意に滿ちたデマゴギーの一齊攻擊の中に「赤旗」は發行されてゐる。五日刊を維持してゐるばかりか、三日刊行を大衆的な協力によつて近く鬪ひ取ることを激し內容は號を逐ふて改善されてゐる。黨ボルシェヴィキ化の爲に、眞の勞働者農民の大衆的新聞として力強い發展を示してゐる。一月一日から開始された基金カムパはその額に於て豫定に尚ほ遠いとは云へ、企業、部落、長屋の大衆自身の血と汗の滲む零細な據金が大部分を占めてゐる點に於て、「赤旗」のこの不死身の力が何處に基礎を置いてゐるかを全く明瞭に示してゐるものである。基金カムパは益々勤勞大衆の密集地點の中で擴大されて行かねばならぬ。そしてこの成功的遂行の上に三日刊を一日も早く達成せねばならぬ。

同志諸君！　讀者諸君！

すべての勤勞者に「赤旗」を、すべて讀者から基金を！

勞働者農民の大衆的新聞「赤旗」を守れ！

三日刊日刊の實現へ！

二月二日　『赤旗』編輯局

（二月一日までの分）

**關西地方委員會扱**

△一圓十錢關西地方委員會△一圓配布係印刷局△二圓一シンパサイザー△二十一圓二十錢赤旗支持團Aグループ△三十圓四十一錢赤旗支持團Bグループ△二十八圓三十一錢Cグループ△百八十九圓九十七錢Dグループ△三十六圓八十八錢

計三百拾圓八拾七錢

**大阪市委員會扱**

△二圓七十錢日センオ大阪支部△五十錢日金大阪支部△二十錢日電大阪支部△六十二錢日一大阪支部△一圓六十錢勞新關西出張△六十錢美術家サークル△一圓十錢共青大阪市委員會

**東地區　三拾二圓八十九錢**

內譯

△六十三錢×××從業員△一圓名村榮△二十錢增田太郎生△二十錢岸本生△三十錢高崎生△三十錢高田生△二十錢秋山小山生△三十錢金村生△二十錢×本生△三十錢HG生△三十錢西村生△二十錢北村生△十三錢木下生△十錢[illegible]

十七錢上生△二十錢K六生△二十錢岸村△二十錢高井△二十錢武島△二十錢東條△二十錢風佐△三十六錢山川高行△二十錢K本△三十錢吉村△二十錢鈴木△二十錢×生△二十錢住友△二十錢左生△二十錢赤生△二十錢馬場△二十五錢森田△十錢高木△十錢高山△二十錢永田△三十錢竹田△二十五錢高田△二十錢赤井△二十錢××生△二十錢荒川△二十錢吉村△二十錢石井△二十錢藤村△二十錢山村△三十二錢××生△二十錢河村武夫△五十錢山口國夫△三十錢山下一夫△五十錢天滿糀樹△五十錢福井三吉△五十錢永田五郎△五十錢不明△九十錢獄外ギセイ者三人△二十五錢小村△二拾五錢太田△二十錢平田△二十錢岡田△二十錢川下政雄△二十錢金本△二十五錢山村△二十錢街頭川△二十錢田販勞働者K△三十錢金屬勞働者KK△二十錢街頭KA△二十錢吉本△十錢吉川△二十錢K七△二十錢〇△三錢丸橋△三圓新聞配達××班△五圓S生△十八錢朝野△二十錢西田△十錢松島△十二錢朝山△[illegible]

十錢柄本△二十錢柏木△二十錢光中△二十錢香山活△二十錢金尾君子△二十錢立花△二十錢（）オルグ△二十錢慈本若村△二十錢村川吉英△二十錢川[illegible]△二十錢石川△十六錢石村△二十錢K三△二十錢Bイ△二十錢Bロ△二十錢Bハ△一圓大阪KT會△二十錢K五△六十錢中道××班

**西海區　拾一圓〇三錢**

內譯

△五十錢クリー三名△二十錢鶴田△六十錢日讀者會△三十四錢印刷工××△十六錢ク××店N△二十錢印刷工×××△二十錢吉××△十錢ク×××△店××△二十錢六×會社山本△五十錢街頭×生△三十錢××〇〇〇△六十錢××製作所△二十錢×勝從員△八十三錢〇××集會席上△一圓十錢××銀行有志△五十錢×木×料職工△四圓吉川生△五十錢炭店員

**南地區　六圓三十三錢**

內譯

△五十錢伊××××△三十錢×村×金生△二十錢〇×生△一圓二十四錢××銀行グループ△二十五錢アルシパ△二拾五錢丸吉△二十五錢丸金△五十八錢丸安△二十五錢丸太△二十錢勞救員△三十一錢西田××△二十四錢朴——△七十三錢十六銀行員△二十錢中村△二十三錢××工場內グループ△四十錢××製材二名△二十錢池田

**北地區　十六圓三十七錢**

內譯

△一圓東××天野△五十錢早水△三十錢一印刷勞働者△二十錢一製粉工△二十錢××旗染工△二十錢××車庫有志△三圓大阪某△一圓八十錢ブロット員他△二十錢女事務員△一圓商船柿本△二十錢硝子勞働者△四十錢××車庫有志△二十錢大商柿本△二十錢大商石山△二十錢大商大山△五十錢シンパA△三十錢××印刷

**小計　四百拾六圓五拾六錢**

**累計　四百六十九圓六十五錢**

以下は昨年十二月末まで送られたものであるが三十日事件後の引き續く嵐の爲に發表洩れになつてゐたものである。こゝに發表する。

[illegible]片山細胞[illegible]郵便局[illegible]大阪[illegible]神戸市姬路[illegible]地區[illegible]有志[illegible]學生[illegible]會扱

一圓〇一錢　其の他

**神戸市委員會扱**

十五圓三錢　內譯

△五圓神戸××會社△四十八錢神戸染工△八十錢神戸化學△二圓學生有志△一圓五十錢一職業婦人△七十錢街頭班△七十錢××飛行機職工△一圓五十錢日本××從業員△西播三×製×從業員△四十錢農民△四十五錢東播農民△五十錢尼崎神戸地區扱

旭△二十錢××印刷內山△十錢二×印刷有志二名△六十錢鄭朴、金、濟△二十錢△K△二十錢外語生△二十錢失業者フク△二十錢失業者キセ△二十錢靜高生△四十五錢市××部チャンポ△五十錢石川△十錢木村△十錢安藤△四十錢××時計店有志△十錢第×××旭△二十二錢×本チェイン山本△八十錢北區赤旗守る會△十二錢××染工所員△四錢大商西山△二錢イナリズシ△二十錢一電氣勞働者A△二十二錢一電氣勞働者B△五十錢××染工北野

**和歌山グループ**

三圓七五錢　內譯

△十五錢昭×××職工△二十錢××染工△五十錢街頭△二十錢農村T生△二十錢農村O生△二十錢學生A△二十錢學生B△四十錢學生C△二十五錢學生D△九十錢學生E△三十五錢學生F

**合計三百九十五圓六十七錢**（內五十六圓八十錢八百〇六號ニ通算）

**橫濱市委員會準備會扱**

△二十三錢港灣勞働者中島、近藤田坂△十五錢水兵二名△二十錢革命的青年△四十錢一支持者△十錢旗尾守△四十錢反帝生△四十錢反帝××旗支持者△五十錢とも子△五十錢勝生△五十錢はる△二十錢アサノ△二十錢ヨシ子△二十錢駒井タケ△二十七錢××生△九十錢FS班大島×夫三村とよ△十圓岡山△八十錢虎吉△八十錢大野生△四圓赤旗編輯局[illegible]班

**合計二十二圓九十錢**

[illegible]

計五圓六十八錢

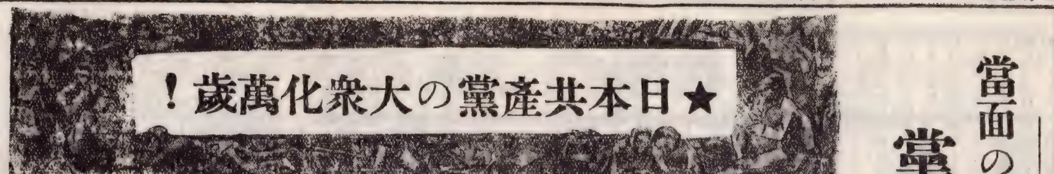
總計二拾八圓五拾八錢

---

國際共產黨日本支部

日本共產黨中央機關紙

第百十七號　附錄　【定價　一錢】


★日本共產黨の大衆化萬歲！

# 當面のカンパーニアに於ける
# 黨の主要なる任務

## （一）

**飢**餓と戰爭との天皇制に對する勤勞大衆の革命的擡頭は、勞働者農民及び一般勤勞大衆の資本家地主に對する自然發生的な鬪爭のうちにも、最近特に顯著になつて來た。

勞働者の經濟鬪爭に對する天皇制政府の警察、軍隊及び資本家の用心棒ファシスト、社會ファシスト共の暴力行使は殆んど通例の事となり、益々酷烈の度を增してゐる。これに對する勞働者の憤激は屢々警官隊及びファシスト暴力團に對する武裝抗爭に導いて居り（シンガーミシン及び日本組織工場の爭議）爭議に際して豫め警察、軍隊及び暴力團の暴壓に對抗する自衞團の組織その他の戰術が計畫的に進められるやうになつて來た。殊に社會民主々義者、改良主義者の裏切りに對しては、下からの統一戰線の必要が叫ばれ、勞働者大衆自身によつてストライキ委員會、鬪爭委員會が組織されることが多くなつてゐる。

農民の鬪爭に對する天皇制の裁判所及び警察の干涉暴壓、小作爭議に對する地主の暴力團使用は附物になつてゐる。最近數日間の出來事に見ても千葉縣市川在國分村會谷の小作爭議に於いては、天皇の裁判所は地主の土地取上げを支持して小作地の耕作物收去（拔き去り）を判決し、これを阻止するために動員された全農組合員に對して「五十餘の武裝警官隊は手に〳〵ピストルを用意し自動車に分乘して現場に急行し、收去は東京から雇ひ入れた四十餘名の人夫をもつて執行された」（東朝房總版、一月三十一日附）その翌日には同じく千葉縣久住村に於いて、地主側の犬、國粹會員二十餘名が小作人側の指導者全農全會派の川島、大木、菱沼、渡邊の四君に重傷を負はせ、川島君を自動車で拉致したが、これに激昂し逆襲に蹶起した小作人を警官隊は暴壓した上、負傷者四君を保護の名に於いて檢束した。新潟縣中頸城郡和田村の小作爭議に於いては、天皇警察の暴虐行爲は小學校兒童にまで及び、『兒童の取調べに對して高田署員が暴行を加へ……檢束された爭議團幹部鈴木村議を不利に陷れんがために兒童に虛僞の自白を要求した』（東朝越後版、一月十四日）

かやうな地主及び天皇制政府の裁判所、警察並にファシスト、社會ファシスト暴力團の暴虐に對して、勞働農民は自らも竹槍、農具等をもつて頑強に對抗し、地主の土地取上げに反對してゐる。『南蒲原郡全面にわたつてゐる小作爭議は小作側の結束固く少年部婦人部まで組織し持久的に戰つて』（同上、一月二十九日附）既に大部分小作側が勝利を獲得したことも報ぜられてゐる。

失業者、貧農及び都市窮民の飯米獲得鬪爭は『米よこせ會』の鬪爭として全國各地に勃發してゐるが、殊に東北、北海道等の飢饉地に於ける鬪爭は熾烈を極め屢々暴動性をさへ示し、一九一八年の米騷動以上の蔓延傾向を見せてゐる。

## （二）

**反**戰鬪爭は最近二ケ年來、我黨及び革命的大衆團體によつて特に強力に遂行されてきたが、今や勞働者、農民、兵士及び一般人民大衆の間に於ける反戰的氣分は漸く濃厚になつてきた。所謂愛國機獻納運動が、陸海軍省、在鄕軍人團、憲兵隊、警察及び官公吏等の強制とブルジョア言論機關及びファシスト社會ファシスト共の宣傳煽動にも拘らず、『意外にも不成績』なのはその一反映である。軍隊內にも動搖が[illegible]を前にして、[illegible]だけでも一千五百餘名の革命的勞働者農民の大檢擧を決行しなければならなかつたのもその一半の理由は反戰鬪爭が軍隊內の動搖を擴大することを恐れたからである。

大衆の革命的擡頭、勞働者、農民及び兵士の資本家地主的天皇制の軍事的警察的支配に對する憤激は何よりも、勞働者、農民、兵士、學生及び都市貧民の我黨に對する信賴と支持の急激なる增大のうちに見られる。天皇制政府は、百數十名の革命的勞働者農民を共產黨員の名に於いて起訴するためには、今や常にそれに數十倍する數千名の革命的勤勞大衆の一齊檢擧を必要とするに至つた。而もそれによつて彼等の豫期通り我黨を潰滅し得なかつたばかりでなく、基本的經營細胞や主要黨機關に對しては何等決定的打擊を與へることさへ出來なかつた。天皇制祕密警察は所謂銀行ギャング事件を始め、あらゆる反社會的惡行をそのスパイとプロバカートルとの網によつて計畫挑發し、それを共產主義者の行爲のやうに虛構して誇大に宣傳することによつて我黨に對する人民大衆の信賴を破壞せんとした。併しそれは勤勞大衆の我黨に對する信賴と支持とを一時的に弱めることさへ出來なかつた。勤勞大衆は以前に數倍する熱意を以つて資本家地主的天皇制政府の軍事的警察的暴壓を跳ね返し、その祕密警察による陰險卑劣なる陰謀を暴露破壞するために、我黨の正しき政策方針に基いて、當面緊急なるカンパーニアの遂行によつて、その鬪爭力を發揮せんと待ち構へてゐる。

## （三）

**日**本共產黨中央委員會は、かゝる大衆の革命的擡頭の氣勢を正しく評價し、その鬪爭力を剩す所なく結集し組織して、米と土地と自由のための鬪爭を強化して、帝國主義戰爭反對、飢餓と戰爭との資本家地主的天皇制支配の顚覆による勞働者農民のソヴエート政府樹立のための人民革命を準備するために、建國祭打倒鬪爭より、失業反對デー、全國各地の市町村會選擧戰を通じてメーデーに至る大衆的カンパーニヤを提唱するものである。

これ等のカムパーニアの遂行に當つて注意すべきは從來やゝともすれば陷り勝ちであつたように所謂カンパーニアのためのカムパーニアに終らぬことである。當面の情勢に即した根本的方針に基いてカンパーニアの基本的スローガンを定めることは勿論であるが、時日の經過のうちに刻々に生起する情勢の發展を充分その政策の上に反映せしめて常に具體化し、更に各當該地方、當該經營に於ける具體的諸條件を發見して、その地方及び經營に於ける具體的スローガン、要求、組織方法及び鬪爭形態を採用せねばならぬ。黨はカンパ[illegible]

## （四）

一、反戰鬪爭の大衆化

二、勞働者の經濟鬪爭、失業反對鬪爭の激化

三、勤勞農民の土地に對する鬪爭の強化

四、窮乏と飢餓に對する鬪爭

五、人民大衆の政治的無權利に對する鬪爭

六、社會民主々義者に對する鬪爭の強化

七、大衆的統一戰線の確立

八、黨の大衆化によるボルシェヴィーキ化

**黨**によつて從來組織され來つた反戰運動の不充分は、大衆の間に於ける自然發生的な反戰的氣分を大衆的に組織し得なかつた處にある。一方反戰運動を經濟鬪爭と結びつける能力に缺ける所があつたと共に、他方經濟鬪爭そのものを直ちに反戰鬪爭に轉化し得るものと速斷し、それを意識的に計畫的に反戰鬪爭に結びつける努力を放棄し、極端な場合には反戰鬪爭を以つて黨のみの任務であると主張する右翼日和見主義的偏向をさへ一部には見るに至つた。今日それ等はコミンテルン並に我黨全體の正當なる批判を受けたが、併し今尚反戰鬪爭の大衆化に於ける消極性が見られる。日本帝國主義者の强盜戰爭は既に滿洲を完全にその掌中に收め、年初以來その戰線を熱河省の侵略にまで擴大し、全中國の分割、ソヴエート同盟の攻擊政策は、二十二億圓の大軍事豫算の通過をまつて更に積極的に强行されんとしつゝある。物價騰貴、勞働强化、租稅の重課、寄附獻金の强制、軍事的警察的壓迫の增大、ファシスト・テロルの橫行、言論集會出版に關する干涉の增大、出征兵士遺族の窮乏、戰死傷病者の續出等々、資本家地主的天皇制政府の戰爭政策に基く有形無形の搾取と壓迫と悲慘事との增大に對する人民大衆の不平不滿反抗は、漸く廣汎に彌滿しつゝある。

我黨は、これ等の人民大衆の間に種々なる性質、樣々の形態、それぞれの濃度に於いて鬱積し、充滿し、將に爆發せんとさへしつゝある大衆の反戰的氣分をそれ〳〵の形態と機會とに於いて巧みに取り上げて全國的乃至地方的の大衆的反戰鬪爭の激發に努め、その鬪爭の過程に於いてわが黨の中心スローガン

一、帝國主義戰爭反對！　戰爭を內亂に轉化せよ！

二、ブルジョア地主的天皇制の打倒！

三、勞働者農民のソヴエート政府樹立！

四、朝鮮、臺灣及び滿洲を含めての全中國の日本帝國主義の軛からの解放による完全なる獨立！

五、ソヴエート同盟と中國革命を守れ！

を大衆の間に普遍化し、これらのスローガンの下に出來るだけ多數を大衆行動に動員することに努力せねばならぬ。

## （五）

**來**る二月十一日天皇主義者共によつて年中行事の一として擧行される建國祭に對しては、特に帝國主義戰爭反對！　ブルジョア地主の軍事的警察[illegible]これを出來るだけ廣汎な人民大衆の間に浸透さすため、工場農村兵營軍艦住宅學校等々を中心に座談會、懇談會、從業員大會を開き、ビラを撒布する等あらゆる種類の合法非合法の機會が利用されねばならぬ。天皇制打倒のスローガンの宣傳が建國祭の當日に限らるべきでなく議會中のあらゆる鬪爭を通じ、殊に三月の諸カンパーニア（三・一デー、五日の失反デー、八日の國際無產婦人デー、十日のコミンテルン創立記念日、十三日のマルクス五十年祭、三・一五、一八日のパリ・コンミューン記念日等々）を一貫して戰爭反對のスローガンと結びつけて執拗に繰返さるべきことは云ふまでもない。吾々勤勞大衆の一切の鬪爭は天皇制打倒の中心的スローガンの下に鬪はれて始めて階級敵に對する偉大なる力となるのだといふことを、日々生起する生々とした具體的な實例を示して勞働者農民及び一般人民大衆に納得のゆくまで說明し、理解させ、議會に對し、戰爭に對し、憲兵警官及びファシストに對する勤勞大衆の憤激反抗を天皇制支配そのものゝ打倒のための大衆鬪爭に集中し、發展せしめなければならぬ。建國祭に續く十三日の大軍事豫算案の衆議院本會議上程日に於ける軍事豫算反對の鬪爭もかゝる中心スローガンの下に鬪はれて始めて强力なものたり得るであらう。吾々は軍事豫算に反對し、それを失業者、勞働者、都市及び農村の窮民の生活水準の維持改善の費用に充つべきことを要求するに止まらず、その財源を天皇資本家地主に對する高率の累進課稅に需めるべきことを要求し、勞働者農民及び都市貧民に對する直接間接の課稅に對しては廣汎なる不納同盟の組織を以つて對抗すべきことを宣傳煽動しなければならぬ。不納同盟の組織を以つてする天皇資本家地主に對する高率累進課稅の要求は、議會に於ける軍事豫算反對の鬪爭として、有效であるばかりでなく、今春來全國各地に行はれつゝある市町村選擧戰に於いて勤勞大衆の資本家地主に對する鬪爭の最も一般的なる一形態として採用さるべきである。ブルジョア地主的天皇制の似而非立憲的憲法によつて納稅が國民の三大義務の一として强制されてゐる時、窮しく天皇制の軍事的警察的支配の地方的機關に過ぎぬ處の所謂自治體なる市町村に對する勤勞大衆の租稅不納同盟を以つてする對抗は直ちにブルジョア地主的天皇制支配に對する鬪爭を意味する。

## （六）

**物**價騰貴、勞働强化、臨時工制による勞働條件の劣惡不安定化に對する勞働者の經濟鬪爭の波は次第に昂まりつゝある。これに對して社會大衆黨は、『インフレ時代に必來すべき勞働攻勢、爭議の續發時代には、嘗つて守勢時代にツンノメつた群小組合がいゝ氣になつて發生し再び組合分立時代を現出する危險性あれば、この危險性を克服し、インフレ鬪爭を激化するために產業別整理による組合會議の總動コンクリート化は絕對に必要なり』（一月五日、社會新聞）と主張し、又、『大衆生活の建設的防衞のための協同組合運動の積極的促進』（一月五日、社會大衆新聞）

の名に於いて、極力勞働者大衆の經濟闘爭を抑制し、大衆の資本家に對する積極的な勞働條件の維持改善のための闘爭を壓迫して、これを協同組合運動なる消極的防衞（卸賣物價の騰貴が小賣物價のそれよりも急激なる今日に於いては殆んど全く無力なる）に後退せしめんとするにある。而も彼等は、組合分立の危險性の名に於いて、勞働者大衆の自己的經濟闘爭の組織たる勞働組合を壓殺して彼等の謂ふ『組合會議の鐵筋コンクリート』の中に塗り込んでしまはんとしてゐるのだ。吾々は社會ファシスト共の勞働者の闘爭壓殺のかゝる陰謀に對抗して賃銀五割即時値上げ！　勞働強化反對！　七時間勞働制の實施！　階級的勞働組合ストライキ闘爭組織の自由！　等の中心的スローガンの下に各經營、職業紹介所及び勞働者の住宅を中心として具體的な要求を大衆討議によつて作らしめ、闘爭委員會を選擧させ、かくて大衆のイニシアチーブを充分に利用して闘爭を組織し、指導しなければならぬ。その際、就業勞働者と都市及び農村の失業者との共同闘爭、下からの大衆的統一戰線戰術の適用は、ブルジョア地主的天皇制の軍事的警察的壓迫と、ファシスト、社會ファシスト共の經濟闘爭壓殺の策謀を粉碎する最も有力なる武器となるであらう。

## （七）

**農**民の土地に對する闘爭は近年加速度的に增加し、農林省の發表する所によれば、昨年度に於ては總爭議件數の四八・一パーセント、一千三百二十六件を占め、前年より百六十二件の增加を示してゐる。而もその闘爭は、既に最近の二、三の例を示したやうに、殆んどすべての場合、ブルジョア地主的天皇制の裁判所、警察、軍隊（特に憲兵及び在鄕軍人團）ファシスト的暴力團等の武裝權力の暴壓と社會ファシスト共の無抵抗主義、武裝解除的內部切り崩し策との重圍のうちに置かれてゐる。これに對して勤勞農民も必死となつて武裝抵抗を試みてゐる。我黨は、一切の地主、天皇及び社寺の土地の無償沒收！　土地を農民へ！　の中心的スローガンの下に、土地取上げに對する農民の大衆的對抗を組織しなければならぬ。而も土地に對する闘爭は小作人の地主に對する闘爭に限らるべきではない。勤勞農民の大部分は、假令彼等が名目上の土地所有者である場合にも、土地に對する處分權は借金と税金とのために事實上勤勞農民にはないのである。小作料と共に税金、借金の大衆的不納同盟を組織し、これらを通じて勤勞農民大衆を地主、高利貸、銀行、それらの用心棒たるファシスト、社會ファシスト並に天皇制政府の強力機關たる軍隊、警察、裁判所に對抗せしめ、廣汎なる農民委員會、強力なる自衞團等の統一戰線機關を擴大強化せねばならぬ。これら一切の闘爭は、戰爭反對！　一切の地主の土地無償沒收！　天皇制打倒！の中心スローガンとの結びつきに於[illegible]

ぬ。

## （八）

**恐**慌と戰爭との重壓の下に窮乏と飢餓の淵に追ひつめられてゐるのは單に勞働者、農民だけでない。漁民、小手工業者、小商人、俸給生活者、自由職業者等の一般勤勞大衆も亦、勞働者農民と同じく物價騰貴、税金、借金、家賃、ガス水道料、電燈代等の負擔加重に苦しんでゐる。「米よこせ」の闘爭は既に全國各地に於いて成功的に發展してゐる。家賃、ガス、水道料、電燈代引き下げ、失業者及び極貧者に對する之の免除要求も隨所に起つてゐる。勤勞農民の間には、肥料買入れ期を前にして軍事費及び地主の負擔による肥料の勤勞農民に對する無料配給の要求も起りつゝある。吾々は、これ等勤勞大衆生活及び生産のための一切の要求を支持し、これを大衆的に組織して、市町村會議員選擧戰を大衆的に、そして合法的に敢行することを學ばねばならぬ。

軍事的警察的天皇制支配下の日本、朝鮮、臺灣及び滿洲の人民大衆は、經濟的に飢餓と窮乏のどん底に突き落されてゐるばかりでなく、政治的にも全く無權利であつて、生活上の苦痛を訴へる自由もなければ、その「自力更生」のために闘爭する自由もない。況んや帝國主義戰爭に反對をハッキリ表明し、天皇制支配の打倒を要求する自由等は因よりない。人民大衆のこの政治的無權利に對する闘爭を強力に押し進める事なしには、軍事的警察的天皇制支配を轉覆することは勿論勤勞大衆の些細なる日常的利益を護り、そのために闘ふことも出來ない。それ故に、ストライキ、農民の爭議、失業者の闘爭、兵營・軍艦内に於ける活動のための自由！　勤勞大衆の一切の闘爭に對する警察軍隊の干渉絶對反對！　それ等に對抗するための大衆行動及び自衞團の組織の自由！　日本共産黨及び共産青年同盟の合法性獲得のための闘爭！　軍事的警察的天皇制の犧牲となれる一切の勞働者農民及び全人民大衆の即時無罪釋放！　革命的勞働者農民兵士及び共産主義者に對する一切の取締法の撤廢！　のための闘爭は、資本家地主に對し、その軍事的警察的天皇制支配に對するあらゆる闘爭を通じて貫徹されなければならぬ。

## （九）

**我**が黨は社會民主々義者に對する闘爭を極めて不充分にしか遂行してゐない。この點不充分さを急速に克服し、社會ファシスト、就中左翼社會民主々義者に對する理論的組織的闘爭を強化することなしには、急速に擡頭しつゝある大衆の革命的エネルギーを正しく、且つ充分にわが黨に組織し、ブルジョア地主的天皇制に對する闘爭を強化することは出來ない。社會大衆黨の機關誌『社會新聞』は一月五日附の「一[illegible]に於いて、『その下部組織を強化す[illegible]

を要求するは勿論であるが、更に大きく日本共産黨か社會大衆黨かの一線を劃して大衆にのぞむべきである。日本共産黨か社會大衆黨かといふ一線は、在來誤解さるゝが如く黨の右傾化し、共産黨に活動の餘地を與へてその右に自己は安靜なる陣地を手堅く築くのでは斷じてない。否むしろ、黨は共産黨の解消運動を遂擊するのみならず逆襲してその陣地を奪ひ、その機能性を黨に吸集して了はねばならぬ」と豪語してゐる。彼等の言ふ所は一見壯とするに足るやうであるが、その實は、彼等の指導下にあつた大衆の革命化に押され、階級意識に目覺めつゝある大衆を彼等の指揮下に依然として繋ぎとめて置くために、大衆の革命的成長の出口に門の一線を劃すると共に、その內部に於いて左翼的掛け引きを行はんとするにある。彼等は大衆のソヴェート同盟及び中國革命擁護の要求をゴマ化し、そのための闘爭を骨拔きにするために、日蘇不可侵條約の締結促進運動なるものを叫んで（ただ叫ぶだけだ）日本帝國主義者の對ソ干渉戰の準備を強ひ的に進め、既に何時でも戰端が切れるやうソヴェート同盟攻擊の戰略地點を次々と占領しつゝある事實を隱蔽してゐるのだ。彼等が現實に大衆の經濟闘爭の壓殺をもくろんでゐることは既に見た通りであるが、東京市電のストライキ賣渡しの如きはその顯著なるものである。彼等の左翼的掛引きの危險は、就中、勤勞大衆のブルジョア地主的天皇制の軍事的警察的支配に對する憤激とそれが打倒のための闘爭とを骨拔きにするために、「『非常時』煙幕の下に更生しつゝある官僚軍閥に對する集中的闘爭、ファッショ粉碎闘爭」を主張してゐる點にある。彼等は、ブルジョア地主的天皇制の軍事的警察的支配に對する、即ち天皇制國家權力に對する闘爭を既に一旦政治的に無力となつた官僚軍閥と稱する上級官吏及び軍人の一團が『非常時』を口實にのさばり、それを叩きのめせばそれで問題が解決するかの如く見せかけやうとしてゐる。同樣に、彼等は勤勞農民の土地に對する闘爭を小作法制定のための大衆的請願運動といふ議會主義的運動に轉化し、軍事費による肥料の無料給付の要求を肥料國營の斷行といふ國家資本主義的形態に僞造してゐる。あらゆる闘爭の場面に於いて社會民主々義者の政策と我黨の政策とを明確に對立させ、彼等の階級的裏切りの生々とした事實を大衆の面前に暴露し、彼等の影響下にある勞農大衆を我黨の指導下に引き上げねばならぬ。社會民主々義者に對する闘爭は當面の一切のカンパーニアを通じて強化されねばならぬ。

## （十）

**勞**働者農民及び一般勤勞大衆の闘爭力を集中しその革命的エネルギーを正しく發揮させる爲闘爭に蹶起しつゝある勞働者農民の廣汎なる層を社會民主々義者の影響から切離して、我黨及び革命的大衆團體の指導下に結集する爲には、下からの廣汎なる大[illegible]

上に述べた一切の闘爭の指導に於いて、勤勞人民大衆の要求を、例へそれが如何に些細なものであらうとも、それを取り上げて、それを勞働者農民及び一般勤勞大衆の共通の利害と結びつくやうに啓蒙し發展させて、その實現のために指導し、闘爭しなければならぬ。この事が大衆的統一戰線確立のために最も必要な心掛けである。如何なる場合に於いても吾々の考へを大衆に強制したり、我黨のスローガンの揭揚を機械的にさせたりしてはならない。併しながら同時に、大衆の要求を闘爭の過程に於いて一歩一歩引き上げて、出來るだけ急速に我黨の中心スローガンの下に大衆行動を起し得るやう努力することを、共産主義者たる者は一刻たりとも怠つてはならぬ。以上説明せる當面のカンパーニア中の主要任務の遂行に當つて大衆的統一戰線の戰術が縱横に活用されねばならぬことは云ふまでもないが特に失業反對デーの闘爭と、全國各地の市町村選擧戰とに於いて餘すところなく生かされねばならぬ。失業反對デーの闘爭に於いては、特に單に都市の失業者ばかりでなく、就業勞働者及び半プロレタリアたる貧農の廣汎なる層を參加さすやうに闘爭が進められねばならぬ。この事は、最近特に失業者は都市に於いてばかりでなく、農村に於いても到る處に充滿してゐるといふこと、その結果として昨夏以來失業歸農者の數は多少減じてゐるが、この事はそれだけ都市に於ける失業者の增大したこと、從つて何日何時でも就業勞働者に代り得る産業豫備軍の就業勞働者の勞働條件に對する脅威はそれだけ加つたことを意味する。尙この事情は軍事工業に於ける大量的臨時工の短期雇傭及び解雇の反覆によつて一層惡化されてゐる。今年の失業反對デーの闘爭組織に際しては、特に軍事工業の繁忙とこれに反して大衆の消費資料生産部門及び農村諸産業の依然たる一層の沈滯の結果として、失業者と就業者との入れ代りが極めて頻繁不安定になり、それだけ失業者と就業者との利害の結び附が密接になつてゐる點が考慮されねばならぬ。市町村會選擧戰に於いては、勞働者、農民及び一般都市貧民はそれぐ工場、農村及び住宅を中心とする合法的な共同闘爭委員會（名稱に拘らざる）を組織して、候補者の選定、要求項目の決定より大衆的選擧闘爭までを行ふべきである。そしてそれ等の共同闘爭委員會は、飽まで大衆的、合法的に選擧闘爭に關する一切の具體的問題を解決するやうに組織されることを要すると共に、これは選擧闘爭の終了を以つて解體することなく工場委員會、農民委員會、失業者委員會等々として存續發展せしめられねばならぬ。

## （十一）

**當**面のカンパニアに於ける黨の主要なる任務として最後に黨の大衆化によるボルシエヴィーキ化を遂行せねばならぬ。一九三二年テーゼが示してゐるやうに、『白色テロルと警察の飽くことを知らぬ[illegible]

發生的に行はれ、大衆運動の中で共産黨は非常に僅かな役割を演ずるのみである一方、凡ゆる色合の社會民主々義から極めて強い抵抗を受けてゐる。若し共産黨にして、大衆に向つて彼等の悲慘の根源、その元兇を何處に求むべきかを、今直ちに説明せぬならば、若し黨が現在の戰爭の眞の本質と目的とを示さぬならば、若し黨が政府と支配階級の政策、この處置方策の一つ一つを暴露せぬならば、若し黨が社會ファシストの影響力を排り、眞に自分自身大衆の日常闘爭の指導者の地位につかぬならば、若し黨が大衆に向つて恐慌からの革命的活路を指し示さぬならば、その時はこれ等の自然發生的行動は容易にその革命的軌道から外され得るのである。今後の事件の進行並に革命運動の今後の發展は、共産黨の力と堅固さとに、幾百万の勤勞大衆をそのスローガンの下に結集し、これら大衆の闘爭の先頭に立つ黨の能力に、大いに且つ決定的に依存するであらう。それ故に日本共産黨の思想的並に組織的鞏固化の問題は、第一義的な意義を得てゐる。』（一九三二年テーゼ）この意味に於いて黨內に於ける一切の偏向に對する闘爭を強化して、黨の『思想的並に組織的鞏固化』を期することは、當面のカンパニアを通じて『第一義的な意義』を有する問題である。偏向の最も重大なるものは、右翼日和見主義的傾向と官僚主義的傾向とである。今日の場合右翼日和見主義的受動性に對する闘爭は決定的意義を有する。一〇・三〇事件以來の階級敵の彈壓に脅えた一部の動搖的智識分子は、最も重大なる時機に久しきにわたつて同志との連絡を斷ち切り、闘爭を拋棄し、その後に於いても中央部の一々の指令を俟つて始めて活動に着手するといふ全くの受動性を暴露した。かゝる傾向は最惡の日和見主義として徹底的に克服されねばならぬ。次に尙依然として官僚主義的傾向が黨機關の下部組織に對する指導に於いても、黨及び黨フラクションと革命的大衆組織に對する指導に於いても、更に又黨及び革命的大衆組織の一般人民大衆に對する指導のうちにも見られる。かゝる偏向の當然の結果として各機關、組織、各構成員とも著くイニシアーチブの發揮に於て缺くるところがある。各イニシアーチブの缺如はまた反對に官僚主義的傾向を助長してゐる。各黨員は、當面の諸カンパニアを通じて、工場、農村及び兵營を基礎に黨員の倍加運動を起さねばならぬ。黨員の倍加、重要地帶に於ける細胞及び地區委員會の確立強化、黨外の革命的大衆團體の擴大強化は、中央機關紙『赤旗』の大衆化と共に、黨大衆化の基礎の上に一切の逸脱的傾向を克服して、我黨をボルシエヴィキ化する槓桿である。

一九三三年一月三十一日

國際共産黨日本支部
日本共産黨中央委員會

---

月六回

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【[illegible]一部金三錢】

出た！
赤旗パンフレット　第二十九輯
國際共産黨執行委員會　第十二回總會決議集
讀め！
定價　五錢

# ドイツ・ヒトラー獨裁樹立に抗議せよ！

## 戰爭・飢餓・テロルの天皇主義ファシズムに反對し

# 建國祭『愛國』行進を粉碎せよ！

### ★★萬國勞働者の團結のために！
### 日本共産黨の旗の下に！

**天皇政**府が十一日の建國祭を目前に、全國家機構、天皇主義ファシスト機關から社會ファシストまでを總動員して、大衆のつき上る不滿を排外戰爭熱に轉じ、二十二億の大衆收奪に基く尨大な軍事豫算へ、一氣に『人民大衆』のレッテルを貼りつけようと狂奔してゐる折柄、去る一月三十日、ドイツでは名うての國粹ファシスト、ヒットラーが獨裁支配者に祭り上げられた。政權を獲得するや、すぐさまヒトラーは、復心の手下共に軍警察の機關を握らせ、勞働者大衆とその革命的諸組織に對する暴力的攻擊と、反共産主義カンパーニヤを益々激しく行つてゐる。シュライヘル內閣が欺瞞的に許してゐた集會デモの自由、出版の自由、ストライキの自由は又も奪はれた。勞働者の生活に對する資本の攻勢はそのかげに激化してゐる。わけても**ドイツ共産黨**に對する集中的攻擊は、黨本部リープクネヒト會館の武力的占領に始まつて、黨の合法性を奪ひ、地下に追ひ込むため、最後の拍車をかけられてゐる。

**ドイツ**革命の絞殺を目指すヒトラー政權のこの突擊は、世界革命の城砦、ソヴェート同盟に向けられてゐる。これこそは、天皇制日本帝國主義が滿洲で開始し、フランス帝國主義が西ヨーロッパで精力的に準備してゐる國際帝國主義の對ソ干渉戰爭へ　ドイツ・ブルジョアジーが公然と加つたことを示すものだ。ヒトラー政權の樹立は、世界革命と世界プロレタリアートに對する世界ブルジョアジーの攻擊の先陣である。

勞働者農民兵士及び一般勤勞大衆諸君！　見よ！　ファシスト的『愛國』運動の正體はこれだ！

だからこそ日本のブルジョア地主共はヒトラー政權の成立に擧つて喝采を送りながら、ヒトラー・ファシズムより十倍も百倍も野蠻で殘虐な天皇制の暴力政治をとぎすまし勞働者農民、人民大衆の上にのしかゝつて來てゐる。奴らは、**過ぐる一年間に七千人**をこえる勞働者農民兵士學生を逮捕、拷問、投獄、虐殺したにあきたらず、現に議會では全協に對する彈壓が手ぬる過ぎる、共産主義者は宜しく極刑にせよとかガナリ立て、大衆に對し無制限に暴力を振ふ必要があると煽動してゐる。

**だがい**かなる暴力政治も勞働者農民大衆の革命的闘爭を壓殺することは出來ぬ。ヒトラー政權の成立そのものが、ドイツ共産黨の指導下に闘ふ勞働者からの壓迫によつてゐる。ヒトラー黨へ勞働者大衆を獲得し、共産黨を解體しようとして遂に失敗したドイツ支配階級は大統領ヒンデンブルグの下にヒトラーを始めパーペン、フーゲンベルグ等の反動共の聯立政權をつくつて、今や共産黨の暴力的破壞に乘出したのである。ヒトラー・ファシズムの進出を機度となく抑へつけたドイツ共産黨の反ファシズム闘爭は、全國で大衆を逆襲的闘爭に起たせてゐる。ベルリンで、ハンブルグで勞働者大衆は身を以てファシスト暴力と闘つてゐる。ドイツ共産黨は、ヒトラー政權打倒のための政治的ゼネストを日程に上せた。戰爭と飢餓、テロルのヒトラー政權打倒、ソヴェート・ドイツの樹立！の友黨、ドイツ共産黨のスローガンの下に、ドイツは今や革命的危機の前夜にある！

勞働者農民兵士及び一般勤勞人民諸君！

**明日は建國祭だ！**　萬國勞働者の團結のスローガンの下にヒトラー政權樹立に抗議し、天皇主義ファッショの愛國運動を、大衆行動を以つて粉碎する時機が熱した。ブルジョア地主は戰爭挑發、大衆闘爭の抑壓、內亂鎭壓、大軍事豫算遂行のための大示威『愛國』行進を計畫してゐる。勞働者農民大衆の間の天皇主義ファシズムの代理人、國社黨はプロレタリアート、勤勞者の國際的團結に眞向から反對し、勞働者のメーデーを建國祭にすりかへるべく、『愛國行進』への參加を煽動し、東京では遞友同志會、勞働同盟、製氷從業員組合、自彊組合等々の勞働者大衆を參加させようと企てゝゐる。

**奴等は**勞働者農民大衆を喰ひ物にし乍ら資本家地主の手先になつて勞働者農民を戰爭とテロルの天皇政治に手なづけようとしてゐるのだ。

だが大衆は反動の波に抗して立ち上り、飢餓と貧困と暴壓と戰爭とに反對する逆襲的大衆闘爭に立つてゐる。勞働者は工委、工代運動を通じて全國的政治的大衆的ストライキへ、農民は税金借金不拂、肥料、飯米獲得の農委運動を展開して、土地沒收の闘爭へ！

天皇主義者の『愛國』運動を粉碎し、軍事豫算を粉碎し、万國勞働者の團結の日メーデーへ！

## 第三師團出兵を前に
# 中部地方へ大暴壓下る
### 革命的勞働者四百名檢擧

昨年十月中央部を始め東北だけで四百名その他關東一帶、新潟、關西、中國地方等全國に一千四百を超ゆる大衆的彈壓をした。血迷へる天皇制政府は、またぐ去る一月下旬、名古屋、豐橋、岡崎の各都市並に名古屋附近の町村から四百名を越ゆる共産黨員、革命的勞働者農民を檢擧した。熱田砲兵工廠一名、豐田漆器三名、三菱航空十名、（十二日以來）國鐵五名、郵便局十名、製陶勞働者三十名その他全農の同志及び勞働者がその中心である。

この原因は何よりも昨年以來我黨が名古屋地方に於いて素晴らしい勢で成長し大衆の先頭に立つて勇敢なる闘爭を指導したことであり、黨が大衆の間に廣汎な信賴を集めそれが直接に天皇政府の強盗戰爭政策を怯すに至つたからだ。黨中部地方委員會の指導の下に

**豐橋**では十二月中に千五百の失業勞働者を動員し市役所へ向けての數回のデモで仕事と賃銀値上げを戰ひとつた。豐橋の市民諸君はこの素晴らしい勞働者の闘爭に大きな賴りをよせ**『これでは第二の米騷動が近々に起るだらう』**と喜んでゐた。同月十二日には軍隊と手を結んで防衞してゐた朝鮮ファッショ團相愛會の事務所を朝鮮勞働者と一緒に襲擊して占領した。

**名古屋**では一月十二日、千七百名の失業者を市役所に向けて動員し、仕事をよこせ！　戰爭反對！だと叫んで失業勞働者のために條件を獲得した。

十五日、兵器獻納式、防空義團の開會式に來た荒木中將の演説中の演壇の上まで反戰ビラがまかれた。十九日、記事解禁と共に重要工場地帶をはじめ名古屋全市に勞働者の利益擁護、戰爭反對、天皇制を倒せ！のスローガンを叫んだ日本共産黨中部地方委員會のビラが張りめぐらされ勇敢なる行動をもつて黨の嚴然たる存在を示し敵のデマを粉碎した。農村に於いても農民の闘爭を積極的に支持し指導した。之の影響は總同盟下の勞働者大衆をも奮起させ、二十餘工場の工代會議をもたせるまでに闘爭は昂まつた。

この事實こそ天皇政府を恐[illegible]を前にひかへて（第三師團[illegible]は目下何時でも出兵出來るやうに鄕兵士にまで足止めさせて待ちかまへてゐる）遂に勞働者農民の先頭に立つた黨に彈壓を下したのだ！　だが奴等は常に我黨を破壞し盡すことは出來ない。それは我黨は常に大衆の中に大衆の利益のために戰ひ、大衆に[illegible]は現存し、テロルによつて破壞された大衆の利益をあくまで擁護し逆襲の闘爭に立たせるために決死の戰ひを續けてゐる。

**全國の同志兄弟諸君！　戰爭とテロルに反對せよ！　黨中央部並に中部地方に下された大衆的テロルに抗議せよ！**

# 起て！　抗議せよ！

## 極東勤勞者の團結の爲に！

# 同志黄平逮捕さる
## 南京に護送され銃殺か？
### 中國の完全なる獨立、中國革命擁護のために日本勤勞者は先頭に立て！
### 中國公使館へ、國民政府へ釋放要求の示威抗議運動をまき起せ！

日本軍隊の熱河侵入から一段と昂まつた北支勞働者の抗日闘爭を指導するために昨年十二月上旬、天津に來つた同志黄平は同月十四日、反革命國民政府の手で逮捕された。直ちに南京に護送され、銃殺の運命に置かれてゐる。この報道が世界の勤勞者の間に擴がると共に巨大な反撥を呼び起し、『即時釋放！』の叫びがわき返つてゐる。

中國反帝大同盟の委員長であり、中國勞働者運動の輝ける指導者である同志黄平の名はあまりに我々に親しい。彼が、プロフィンテルン第五回大會で『植民地及び半植民地に於ける勞働者運動』の指導的報告演説を行つたことは、同大會によつて劃期的躍進の道を與へられた日本プロレタリアートにとつて最も意義深いものがある。同志黄平は自國の勞働者運動を指導することによつて世界の植民地、半植民地プロレタリアートの陣營を強化し、特に極東諸國、半植民地的生活狀態にある日本勤勞者の闘爭をも指導したのである。憎むべき蔣介石反革命政府が彼を逮捕したのは、亦日本帝國主義者の意志でもある。極東の反革命の支柱を以つて任じ、ジュネーヴで『極東の赤化を防止するものは支那か、日本か！』を叫んでゐる日本天皇制は、彼の逮捕を直接指揮したのである。中國共産黨及び中國ソヴェート政權は裏切り蔣介石政府の彈壓に抗して國民的抗日戰線の指導權を獲得しつゝある。日本軍隊は、中國勤勞大衆を帝國主義者の攻擊による破滅から救ふために闘つてゐる中國共産黨及び中國ソヴェート政權を倒すために向けられてゐるのだ。我々は中國革命の援助なしには天皇制に勝利することは出來ない。同志黄平の釋放要求は、日本、中國を含めた極東プロレタリアートの勝利のために同志佐野、鍋山の釋放要求の闘爭と同じ意義を持つてゐるのだ。

すべての勞働者農民はこの闘爭に積極的に參加し、極東プロレタリアートの階級的連帶の精神を示せ！　昨年九月同志佐野、鍋山等二百名の同志に對する天皇制極刑に反對して起つた中國勤勞者の抗議運動を見よ！

**工場部落に同志黄平即時釋放、銃殺反對の大衆闘爭をまき起し、中國兄弟の闘爭に答へよ！**

## 「赤旗」編輯局の同志へのメッセーヂ

**親愛なる同志諸君！　我々は非常に喜んで再び『赤旗』を讀んだ。**絶體主義天皇制の暴壓にも拘らず、日本プロレタリアの前衞は速やかに黨中央部の強化、『赤旗』の定期刊行を成功的に遂行してゐる。目前に帝國主義のソ同盟干渉、中國再分割、中國革命の絞殺のための強盗戰爭は、日に〱擴大しつゝある。日本帝國主義は自國及び朝鮮臺灣の勤勞大衆を飢餓、失業、勞働強化、課税の重壓等の貧困生活のドン底に突き落さんとしてゐる。更に我が前衞闘士同志佐野以下百八十餘名に天皇制の死に等しき重刑の判決を云ひ渡した。慘酷極まる拷問で同志上田と岩田は虐殺された。吾々は當面の反戰闘爭の擴大と強化によつて抗議し逆襲すべきことを、親愛なる同志諸君に要求する。**中國ソヴェート政權**の擴大と強化は、日本の現段階の『米と土地と自由のための人民革命』に對して重大なる影響と助力を與へらると信じて疑はない。**中國ソヴェート政權の偉大な意義は『赤旗』を通じて日本の革命的勤勞大衆にもつともつと語られねばならない。**

我々は『赤旗』の通信員であるが、今後は是非定期々々に通信を送る。だが『赤旗』の編輯同志にも中國ソヴェート事情について如何に取扱ふかと充分に討議されることを希望してやまない。今度黨中央から若干の敗北主義者が處分されたことに對して、我々は大贊成である。尙募金カンパに應じて僅かな金一圓五十錢を提供するものである。

一九三三・一・二八日（上海戰爭一週年記念日）
赤旗の友の會中國××グループ

### 三エルデー闘爭

## 天皇の戰爭議會に反對し
# 大阪勞働者闘ふ
### 日常闘爭を通じ黨の強化へ

二十一日！議會再會の日に記事解禁のデマを英雄的行動で粉碎すべく、黨關西地方委員會は大都市工場地帶を中心に、勞働者の賃銀値上、失業者に仕事を！　戰爭反對！　共産黨に對するテロル反對！　天皇制打倒！のスローガンをかゝげたビラデンタンを全市に張りめぐらし示威を準備した。當日デモは成功しなかつたが、企業の中では勞働者の日常要求と結合して幾多の闘爭が行はれた。その一つとして二十一日、大阪×××工場に於けるたつた一人の黨員が首になりさうな戀愛問題で、一人の女工さんの問題をとり上げ、首切り反對を叫んで全從業員を一人殘らず動員し、工場長のところに押しかけ、其の場で從業員大會を開いて即時首切を取消させた。この闘爭によつて素晴らしい大衆の信賴を受け、その後、日ならずしてたつた一人の黨員から××の黨細胞が建設された

## 十三日 二十二億戰爭豫算通過に大衆行動で反對せよ！

戰爭豫算二十二億は十三日議會を通過しようとしてゐる。天皇制權力の意のまゝになる政友、民政から社大黨、社會ファシストに至るまで四百數十の議員共は反共産黨と排外主義のオシヤベリでこの大豫算を合理化し支持してゐる。諸君は時間延長、首切、受持仕事の增加等の勞働强化を伴ふ戰時合理化政策を欲するか？、生活防衛の爲のストライキ爭議に對する警察的干涉、彈壓が益々激しくなる公債增發による物價騰貴を欲するか？ ことを欲するのか？ そしてソヴエート同盟を攻撃し中國の兄弟と殺戮し合ふ爲の戰爭をやりたいか？ 二十二億の大豫算は全部これらの天皇、資本家、地主の追ふ目的の爲に作られてゐるのだ、この豫算に眞向から反對して闘つてゐるのは我黨のみである。見よ！ 我黨指導下に各地に發展してゐる工代會議農民委員會はストライキ、爭議の大衆闘爭の中に豫算反對！ 戰爭反對！ を叫んで起ち初めてゐる。大阪初め各地に大衆的デモンストレーションが決行されてゐる。豫算總會中軍部大臣共は明言した。第二、第三の大戰爭豫算が準備されねばならぬと。人民大衆の行手にはまだ想像も出來ぬやうな破滅的困難が待ち構へてゐる。現在の戰爭豫算を打ち碎かなくては、この破滅から救はれる事は出來ぬのだ。

**二十二億戰爭豫算を粉碎せよ！**

## 說論

## 黨當面の任務としての日和見主義との具體的闘爭

### 全黨をあげてボルシエビイキ化の爲に闘へ

ブルジョア、地主的天皇制政府を先頭に立て、社民及びファッシズムをも動員しての搾取の强化、戰爭の擴大、階級闘爭の彈壓の激化にも拘らず、大衆の飢餓窮乏とその政治的無權利はその頂點に達し生活の爲めの闘爭は益々深刻さを加へて來た。社會不安はより擴大し、革命的擡頭は都市に於て農村に於て休止することなく進行してゐる。

この革命的擡頭の進行と結びついて唯一の日本プロレタリアートの前衛隊であり、勤勞大衆の利益を眞に擁護して闘爭してゐる日本共産黨に對する[illegible]民大衆の爲に一層强固化しつゝある。

日本共産黨は今日迄數次の大彈壓に逢ひ乍らも、その中より一層强化され、擴大されて成長して來た。今度の大彈壓の如きはブル新聞によつてさへ前代未曾有と云はれ乍らも我等の陣營に對して目立つた打撃を與へ得なかつたのみならず、却つてコミンテルンの三二年テーゼ及び再建强固化された黨中央委員會のレーニン的指導を中心に黨全體を一層結合せしめた。

かくして今日の黨の當面せる任務は、敵の打撃に對する部分的彌縫策や、新テーゼに對するうろ呑み式承認をなすことではなくして、如何に日常の闘爭の中に於て より[illegible]黨を日本プロレタリアートの眞の大衆的ボルシエビイキ的前衛たらしむるかにある。

黨中央委員會はこの見地よりして今度、建國祭、反デメーデーに至る從來の所謂「カンパーニヤ」型に陷らざる大衆闘爭を展開することを決定し、その方針を發表した。この闘爭は、云ふ迄もなく新テーゼの實踐化の爲めの闘爭の一步（しかも最も重要な）であり、黨の力だめしである。

だが、テーゼの實踐化のこの闘爭の成功、不成功は一にかゝつて黨全體が如何に決定的に、しかも具體的に黨內に巢喰ふ左右日和見主義[illegible]危險性として先づ右翼日和見主義を上げねばならぬ。今度の彈壓の經驗で見られるように經營細胞、地區委員會の勞働者大衆に直接接觸する場面に於て闘爭が困難を克服しつゝ繼續されてゐる時に當つて、日頃大衆運動と密接ならざる一部の同志（特に街頭分子）の間には一時的にもせよ狼狽の餘り、自己の持場を放棄したものがあつた。當然なことには、これ等の同志は日頃、自ら大衆の中へ行つて闘爭する勇氣がなく、徒らにマルクス＝レーニン主義の漫畫化にすぎぬエセ革命的な抽象論を稱へ、新テーゼを單に二七年テーゼ及び「四月草案」に並立乃至は對立するに止め、自己の誤謬を認め、勇敢に闘爭を通じてそれを克服する代りに、惡口をふれ廻りそれで一角のレーニン主義者を氣取つてゐる人達であつた。更にそれ程に行かなくとも新テーゼを却つて抽象的な論議の對象とするに止め、その具體化について眞面目に考へぬ同志がある。こう[illegible]

**黨ボルシエビキ化、黨大衆化のため最も重要な統一戰線の確立は、**當面の諸カンパを通じて一貫した政策であるが、それは社會民主主義者の政策、行動を系統的にバクロし、それに**吾々の具體的政策を對置して、彼等の支配下にある大衆との廣汎な共同闘爭を**實現するにある。然るに今日猶、黨の全體に亙つて、社會民主主義の闘爭が不充分極まるものである事を指摘せねばならぬ。黨の諸組織及び大衆團體內のフラクションに於いて今日果して彼等との闘爭を具體的に系統的に遂行してゐると斷言出來るものが幾つあるであらうか！ これは云ふ迄もなく**社民に對する右翼日和見主義的妥協**である。新テーゼを實踐に移すための大衆的闘爭を實際上拒否するものは、その人々や組織が如何に口に革命的な明白な[illegible]右翼日和見主義として全黨から徹底的に排撃されねばならぬ。

更に、日和見主義的傾向の危險な形態としては今日**官僚主義**がある。この傾向に就いては、最近中央委員會に提出された上申書の中にもつとよく指摘されてゐる事實である。先づ官僚主義は黨組織內について云へば、下層組織（特に經營細胞）の役割の過少評價、大衆團體を黨の附屬物視する點に最も力强く現はれてゐる。

新テーゼの正しく云ふ如く自己の積極的活動と「說得」によると云ふ方針とは反對に「命令主義」によるものである。これは畢竟自己の大衆的活動の不足と政治的思想的未熟を、最も忌むべき「權力を笠に着る」式のやり方によつてゴマ化かさんとするものに過ぎない。これは云ふ迄もなく、日本に强く殘る封建主義的思想の我々內部への直接的影響と見[illegible]

最後に一言しなければならぬことは、これ等の諸傾向との闘爭は、**下からのイニシアチーブの强化**、即ち黨の各組織、各機關が、テーゼ及び中央委員會の方針に基いてそれをそれぞれの狀勢及び諸條件に應じて獨自的に具體化し、實行する努力を高めることによつて始めて效果がある。

例へば中央委員會宛の上申書乃至は報告の如きにも、只單に黨の一般方針に關するのみならず進んで自己の受持場所に於て如何に活動しつゝあるか、またすべきであるかと云ふことを書くべきである。

以上を要するに我々は今度の大衆闘爭カンパを通じて、キタンなき**ボル的自己批判**を展開し、黨內に巢喰ふ**一切の日和見主義的影響**を根底より驅逐し以て**黨ボル化**へ[illegible]

## 天皇制政府の政策遂行の道具 「居眠り議會」

### 議席は空間だらけ

連日の議會は傍聽席も議席も空ッポだ。ブル新聞は「非常時議會に似合はぬ居眠り議會だ」と歎いてゐる。大臣共の居眠りしてゐる寫眞がデカデカ出されてゐる。彼等はこれらの現象をいろいろ說明してゐる。多數黨政友會が「おとなしいからであり、それは首相齋藤と次の政權禪渡しに付て諒解が出來たからだと云つてゐる。甚だしきは擧國一致で政府を支持してゐるから「波瀾」がないのだと說教してゐる。（そんなだつたら議會はよした方が倚ほ「擧國一致」になる。）問題はそんな所にはないのだ。日本議會は「天皇制獨裁の附屬物に過ぎない」（新テーゼ）。階級闘爭の尖銳化と大衆の著るしい革命的擡頭に對して天皇制の政治的反動に議會の非獨自的役割は益々强めてゐる。四百餘の頭數は社會ファシストも含めて天皇制政府の必要な一切の戰爭政策に、「國民の總意」の判を押す爲の官吏に過ぎなくなつてゐる。軍部を中心に天皇主義的官僚と資本家地主によつて作られた今議會のすべての議案は最初から議員共が何をしやべらうと、居眠らうと通ることになつてるたのだ。たゞ議會を通れば、「國民」と云ふ色彩の色上げが出來るのだ。かくて天皇制官僚、特に軍部の激しい活動と反比例して議會は「居眠つて」ゐる。大衆的窮乏の深刻化をよそに「居眠つて」ゐるのだ。

勞働者農民は議會に於ける戰爭政策に反對し、革命的要求綱領を揭げて闘はねばならぬ。この大衆動員と闘爭を通じて「居眠り」議會を隷屬してゐるブルジョア地主的天皇制打仆の爲の人民革命を準備しなければならぬ。

## 共産黨員を嚴罰に 「全協」を取締れ

### 代議士宮澤の演說

議會再開直前に十月檢擧の記事を解禁し我黨に對するあらん限りのデマを放つた天皇政府は今議會を反共産主義カムパーニアの最大の舞臺として計畫的に使つてゐる。出る代議士は一人殘らず「共産黨の罪惡」を叫んでゐる。去る一日、代議士宮澤は、共産黨員並に階級的政治犯人の嚴罰を要求し「全協」の活動禁止及び徹底的取締を要求した。

## 一方に― 窮乏の勤勞市民、失業者 他方に詐欺横領の市疑獄

昨年九月から約半年にわたつて續けられてゐる東京市の疑獄事件は最近に至つて市會議長選擧、貸屋住宅食堂の詐欺横領、利權の贈收賄等に發展し、更に市長選擧にまで醜事實がバクロして市長永田は辭職した。收容されたものだけでも議長初め市議十九名、市理事者、吏員等三十名に上り、まだどこまで發展するか底なしだと云はれてゐる。天皇主義體制は國家から大小自治體に至るまで、すべて腐敗の極に達して居り、頻發するこれらの事件だけでもまだほんの一部に過ぎない。そして窮乏の大衆生活と銳い對照を示してゐる。

五百萬市民大衆は飢え、働き手々戰爭に奪はれ、失業に苦しみ、缺食兒童數は增加してゐるのに、彼等は泥棒した金、勤勞者から搾取した金で遊び狂つてゐる。東京市及び全國の自治體選擧が切迫してゐる時、すべての勤勞者にこの事實を說明し、對自治體闘爭を天皇制支配に對する大衆闘爭の一環として强力に組織しなければならぬ。日雇賃銀を倍加にして毎日仕事をよこせ！ 家賃、電燈。ガスの値下！ 米をよこせ！ その他切實な失業大衆の要求、勞働者農民の大衆闘爭を激發し、市役所への大衆行動を決行しなければならぬ。

## 上海反戰大會を支持せよ

吾々は國際反戰委員會がアジア代表國の强力な支持の下に上海で國際反戰大會を開く計畫である事に注意を望む。この會議はたゞにブルジョアジーの帝國主義戰爭に反對する日本と中國のプロレタリアートの團結のみならず太平洋に於ける戰爭の脅威に反對する世界プロレタリアートの動員として役立つであらう。吾々は諸君がこの上海大會へ勞働組合代表、勞働者代表のみならず、消費組合、文化團體、その他一切の反戰代表を選出されん事を切望する。

ドイツ反戰闘爭委員會

## ソヴエート同盟 國家豫算はすべて勞働者農民の爲に 五ケ年計畫の躍進

二十二億の戰爭豫算を作る爲に大衆生活を飢餓と失業の犠牲に追込んで十數億の赤字公債を發行してゐるのに、ソ同盟では三三年度に於て三百億から三百四十億ルーブルに豫算收入が增加し、食料品及一般商品の供給が一層改善され、勞働者の賃銀は戰前に比べて平均二倍に增加してゐる上に更に今年度に於て平均九パーセントの引上げが實行されるのだ。農民の生活水準も亦併行して著しく向上してゐる。（日本に於ては賃銀が低下し、時間延長、勞働强化の上に失業者の數は益々增加し、而もインフレで日常必[illegible]れぬ騰貴を續けてゐるのだ）ソ同盟の國家豫算の總ては勤勞階級の利益の爲に一切を擧げて社會主義建設に向けられてゐる。第一次五ケ年計畫は失業者を皆無にした上に勞働力の不足を告げ、今や全露に亙る七時間勞働五日制が發展し、工業生産力は既に戰前の三倍に達しアメリカを驅逐して世界第一位に近付きつゝある。日本の勞働者農民の前には益々加重する窮乏と慘虐な戰爭が迫つてゐるのに、ソ同盟の勞働者農民は階級を絕滅し、生産力の躍進、食料、生産必需品の充分なる供給、一切の文化的向上の[illegible]

## 共産主義者を即時釋放せよ！

## 日本共産黨を守れ！

**決議**

日本共産黨の旗の下に！ 軍事的警察的天皇制反對の爲に、帝國主義戰爭に反對し、米と土地と自由の爲に、勞働者農民の政府樹立の爲に、天皇の警視廳の爲に虐殺された同志岩田義道の死に對し、階級的憤激を持つものである。我が中部地方に於る革命的勞働者同志梅田定廣の死も亦同じ天皇の裁判所に依つて殺されたのだ。俺達は同志岩田全國的勞農葬と同じ日に同志梅田の勞農葬を行ひ、此の如き白色テロに斷乎反對し、階級的政治犯人の即時釋放を要求し、こゝに新たなる闘爭を同志岩田梅田の前に誓ふ。

岩田義道、梅田定廣の、勞農葬、愛知地方實行委員會

**決議**

軍事的警察的天皇政府は吾々勞働者の前衛共産黨員百八十餘名に一千年に餘る極刑を下し輝ける指導者上田茂樹を暗黒裡に虐殺した其の手を以て、中央委員岩田義道を殺した。これこそ日頃人民保護の假面をかぶつた天皇制の正體であり階級の本質の餘す所なき暴露である。吾々は斷乎としてかゝるテロルに反對し虐殺眞相の公表と下手人の即時死刑を全無産階級の名に於て要求す。右決議す。

大阪東地區赤旗讀者有志一同

**抗議**

日本帝國主義は其の內的矛盾から生じた沒落の第三期からの活路を帝國主義戰爭を以て求めんとする。其の準備は不可分の構成分子として俺達を搾取と飢餓から救はうとする俺達の前衛二千百餘名を投獄し虐殺せんとしてゐる。俺達は前衛達の無罪釋放を要求する。最近天皇制の警察に於いて狂暴な白テロに同志上田、岩田は倒れた。君達の肉體は倒れてもその血は俺達の胸中に强く生きてゐる。俺達は各自の部署を死守し階級的復讐を誓ひ以て君達の死を深く悼むと共に天皇制の警察に嚴重に抗議する。

東京城北地區××分會

**決議文**

我々全國勞働者農民の生活擁護のために闘つて與れた岩田義道君に加へられたる拷問虐殺は最も非人道的なものであり、且又我々全國勞働者農民の生活を脅かすものである。依つて我々は絕對反對する。右決議す。

××新聞從業員一同

### 大阪地方に 無罪要求運動躍進

昨秋全農大阪府聯、赤救、勞救及び文聯の大阪地方、關西總評、水平社、大阪自動車從業員組合、市電局闘同盟、亞細航組合、全國勞働有志を集めて大阪地方無罪要求の會が結成されたが、事務所を公然と北區中野町三ノ九三に設け、活版のビラ五萬枚を配布し闘爭ニュースを發行して、從來個々の經營毎で分散的に戰はれた部隊を全市的に統一[illegible]

---

## 全國的大衆的ストライキへ！

# 工場委員會、工代運動を起せ！

**賃銀五割値上！勞働强化時間延長、首切反對！臨時工を即時本工へ！ストライキ爭議に對する警察的干涉、彈壓絕對反對！ストライキの自由をよこせ！**

## 全國の兄弟に先んじ大衆的ストライキへの 江東十數工代準備會開かる！

（江東地區通信員第一信）

江東地區の革命的兄弟達は我黨の「工場委員會、工代運動を起せ！　全國的大衆的ストライキへ！」のスローガンに基いて、今大衆的工代會議の準備を進めてゐる。

### 十數工場參加

參加工場は軍需品工場日本××、×本××を中心に××ゴム、××製鋼、××鐵工、×ラ×××、×××鐵工、其の他五、六の金屬及化學工場で黨員及全協組合員諸君はその先頭に起つて活動してゐる。

### 準備會を開き共同要求決定

既に去る×日第一回の準備會を開き、**賃銀即時五割値上げ！物價騰貴による賃下げ首切、勞働强化、强制殘業早出、居殘反對！殘業には二人分の賃銀を出せ！臨時工をすぐ本工にしろ！**の全工場の兄弟達の切實な共同要求を決定し工代を合法的な、恒常的なものとするために公然と事務所を設ける事、アジ、プロ部、財政部、連絡係等の部門と工代の規約を作る事、各工場に工場委員會を作り、その上に工代を强め發展さす事を打ち合せた。

### いよいよ第一回の工代開かる

去る五日、前記十數工場の革命的兄弟の參加で第一回の工代會議を開いた。この會議は、工場委員會や其の他工場內勞働者組織の代表を參加させ得なかつたが、江東地區の全協日金、モップル、借家人同盟、勞救等では激勵と熱烈な支持とを誓つた澤山のメッセーヂが送られた共同要求は討論の結果前記準備會で作られたもの通り決定し、工代の規約を作る事とした。（詳報第二報で）

かうして江東の革命的兄弟達は、益々ヒドクのしかゝつて來た飢餓と失業と監獄以上の酷使に反對して自然發生的にストに起ち、又は將に火蓋を切らんとしてゐる澤山の工場大衆を工代での下からの統一で大衆的ストへの準備をすゝめてゐる。

## 赤旗編輯局の同志へ！

✕✕✕✕✕✕✕✕✕✕✕★★★✕✕✕✕✕✕✕✕✕✕✕

**赤旗編輯局の同志諸君！**

あの彈壓が俺達の「ハタ」に對して集中された時、同志諸君は斷乎定期刊を守り、一時も闘爭の先頭に立つ事を止めなかつた。この獻身的努力とボルシェヴィキ的態度に對し俺達は江東地區通信世話役會議の席上から深く感謝の挨拶を送るものである。

俺達は今第一回通信世話役會議を開いて黨の方針下に進める俺達の闘爭をドシドシ通信し「ハタ」の大衆的編輯に參加する事を決定した。

此の活動によつて諸君に答へ「ハタ」に示された黨ボルシェヴィキ化の爲諸君と共に闘ふ事を固く誓ふ。

二月四日

江東地區第一郡通信世話役會議

## 細胞、分會、革命的有志代表者會議から大衆的工代へ！

**江東の兄弟達！全國の勞働者失業者諸君！**

だが、この工代は大衆的工代とは言はれず、細胞、分會、革命的有志の代表者會議と殆んど同じだ。こゝに第一番の弱さがある。これをほんとうに大衆的な工代にするために參加全兄弟は、各々の工場內で「赤旗」百十六號第十七號で示した從業員大會、組合、茶話會、懇談會等色々の集會を公然と開くようにせねばならぬ。そこで日常要求をまとめ今作られた工代に參加する事を決議させ、皆の要求に基づいて親しまれ易い**賃上相談會**懇談會等の生活改善のための恒常組織を作りこゝから代表を選ばねばならぬ。亦第一回工代の決議を各工場に持ち込むと共に親切な世話役活動と兄弟達の腹の中に滿ちてゐる不滿、要求のために熱心に闘ふ事が第一だ。

やまとを中心とする工代も城北の工代も立消えとなつたのはかゝる活動をやらなかつた點にある。

この點を中心として具體的な方針をたて、本當に下からの統一戰線の爲の工代會議に發展させねばならぬ。

## 二つの誤りをすぐ直せ！

江東の兄弟達は二つの大きな誤りを侵してゐる。

**第一、工代會議に規約を作る事は絕對誤りだ**その規約を承認しなければ參加出來ぬようになり、從つて全勞働者を無條件で參加させる事が出來ず、共同要求の下に大衆的共同闘爭を起す事は出來ない。

第二に、財政部、アヂプロ部等の**專門部を作る事も**全く誤りだ。代表者は各々部門を擔當して活動するのではなく**全部各工場で共同闘爭を準備する爲めに**活動せねばならぬのだ。現在全參加有志は大衆ストのために工場委員會を作り、その上にこの工代を發[illegible]ねばならぬ。

規約や專門部を設けるのはこの工代を組合や同盟のような團體組織とするもので、廣汎な大衆の下からの統一戰線の機關とはならないのだ。

## 昂まる！ストライキの波

## 「勞働强化反對！」と日本工業スト決行

東京日本工業の男女工八十名は五日、**電動力のスヰッチを切つて勞働强化反對**のストを開始した。戰爭で註文品が續々來るからと、四人で掛らねばならぬ仕上機一臺を今迄でも三人だつたのを二人にし、而かも安い賃銀をあげもしないので遂に逆襲に起つたのだ。

所が總聯合は生産の本をとめたストをやめさせ、「就業しながら交涉」の戰術を持ち出しおしつけ、翌六日出勤した兄弟達は「スヰッチを切つたりサボつたりすれば締出しだ」と脅かされ、就業を承認させられた。

**兄妹達！どこまでも機械**をとめて闘ふ事なくしては俺達は勝てないのだ。總聯合等の一切の改良主義者共は、ストの先頭に起つと見せかけ、かうした敗北戰術で賣渡すのだ。

## 京濱自動車の兄弟 賃上げの闘爭に起つ！

京濱電鐵の自動車從業員百四十名は賃銀上げろ！ 最低賃銀の確立！ 外十四項目の待遇改善の要求を一日從大で決議し、二日會社の不誠意に憤慨し**六合營業所を占據**し、三日書入れの節分始發よりスト決行の準備をした。

所が官憲が爭議團本部を包圍しておどかし、一方總同盟のダラ幹共は、交涉戰術で、書入れ時といふ會社に非常な大きな打撃を與へ得る時機をそらしてしまつた。

だが、官憲の公共事業の名による彈壓、おどかしとダラ幹の闘爭放棄の平和的交涉でのスト壓殺の裏切りをハネのけて、サボ狀態でスト決行の準備をすゝめてゐる。

[illegible]ブル新聞は「[illegible]のストだ」と俺達の勞働者のヒドイ酷使と飢餓に對する闘爭の功りをおしかくしてゐる[illegible]きに對し、「賃銀五割値上！勞働强化反對」の共同闘爭に起たねばならぬ。

## 長紡の兄妹、サボで賃下げを取消さす！

（通信員）私達の×紡では最近一臺持七八十錢のを二臺持にして實際上の賃下げをした。粗紡部では直ちに職場大會を開き「單價を元通りにしろ」と事務所に押掛けた。會社はすぐ拒絕しスパイ共に先頭の兄弟を尾行させたりしたが、皆は再び押掛けて要求した。最初は『賃下げに不滿の者は遠慮なく退社して下さい』等とぬかしたが倚も一同結束して一時間サボで頑張つたから遂に發表は延期となつた。

又、交替の時、遲い部に一時間前から掃除をさせる。此の不平を盛り上げて皆で三ケ[illegible]のも此處だ。

又、會社では朝五時から夜十一時までブッ通し働かせる樣になつても一人分しか手當を寄越さぬ。リングやカードの兄妹は「**二人分の手當をよこせ**」とアク迄ガン張つたので會社は根負けして承諾した。會社は自發的に增した樣に發表したが皆は全部で最後まで闘ひさへすれば勝てると云ふ自信が付いた。今度は賃上げで時間を短縮させせねばならない。

## 黨ボルシエヴィキ化を掲げ 江東地區第一群の通信世話役會議

（江東地區通信責任者）

江東地區の第一群では去る四日××軍需品工場××、××電車、長屋、勞×、配布係、地區オルグ、××、△△の八名で第一回の通信世話役會議を開いた。

江東地區では、黨中央委員會の發表した黨ボルシエヴィキ化のために細胞會議、讀者會で、通信世話役を選び、全讀者の「赤旗」通信活動への參加を決議してその準備をすゝめて來たのだ。

會議では次の事が討論され當面の方針を決定した。

**第一**、全讀者は通信員である事、通信世話役は「赤旗」の工場內居住內に派遣された記者でなければならぬ事、從つて我々は黨の方針に基いて經濟闘爭を激發し、それを全國化せねばならぬ。

**第二**「赤旗」は黨の新聞だ。だから黨員の、革命的勞働者の新聞だ」と考へるのは間違ひで「勞働者農民の本當の新聞だ」と事實で理解させねばならぬ。

**第三** 工場內の狀態や活動の通信を集める書かせる事から活動の失敗や成功を具體的に系統的に通信し全國的教訓となさせねばならぬ。

**第四**「赤旗」の批判の點「むづかしい、抽象的だ、ピッタリ書かれてゐない」とアラ探しをするのはボルシエヴィキの態度ではない。吾々は先づ示された道を實行する事によつてその方針を生かし不充分さを補ひ、そこからより具體的方針を定めるといふ黨の立場からなさねばならぬ事。第二に「赤旗」をして黨の諸任務を充分果させるといふ態度でなさねばならぬ。

**第五** かゝるボルシエヴィキ的自己批判によつて、藤原一派のセクト主義、解黨主義を急速に粉碎せねばならぬ。

**第六** 當面の方針として、工場委員會、工代運動を起し大衆的ストを準備する事、戰爭と飢餓と無權利に對する闘爭と結合して通信活動を起さねばならぬ事。

時間は一時間十分しかないので、種々の都合で會議の討論も方針も非常に不充分であつた。にも拘らず全員はそこから具體的方針を引出して活動すると誓ひ、近日中に第二回の會議を開く事を申し合せて散會した。

## 國際ストライキ戰線

### オストラウ鐵道從業員デモ

オストラウの鐵道會社從業員が重大な政治的ストライキを決行した。賃銀が半減されて十三クローンから六、五クローンに引き下げられると通信されて、大いに憤激し、直ちに勞働を止めた。千二百名の從業員が職を棄て、會社の前で賃下げ反對のデモを行つた。改良主義者がなだめやうとして反對されて口を閉ぢた。オルムリッツの國鐵當局に電話で鐵道從業員は賃下げ反對だと通告し、倚、代表者を選擧して、直接に交涉し、抗議した。デモは一時間續き、團結して遂行された。

### アイルランド鐵道從業員スト

アイランドのグレートサザーン鐵道會社の電氣技手達は、三週間の賃銀不拂に抗議して、勞働を拒絕したため、ダブリンとバリー間の効外電車は運轉出來なくなつた。

### スウエーデンの林業勞働者スト擴大

ホーホルの木材會社の兄弟達は賃銀の七分乃至三割引下げに反對し、一致してこの突然の發表を拒み、ストを決議した。このストはダラルナ、ヘルスイニングランド、ゲストリツランド等の數千の林業勞働者をまき込まうとしてゐる。又去年の十月以來、ウップランドで行はれてゐる二千名の伐木、運送の勞働者のストライキは著しく擴大した。

# 農委運動を展開し肥料飯米獲得のために闘へ！

## 税金・借金・小作料の不納同盟等廣汎な

# 飢餓に抗し、暴壓を蹴つて 東北農民先づ起つ！

### 闘爭を通じて再建の叫び高く上る

昨年の東北地方はひどい水害と冷害に見舞はれた。たゞさへ苦しい生活が又酷くなつた所へ、一家の働き手を滿洲へ戰爭に引張り出され、東北地方の農民の生活は文字通りどん底に落ちこんだ。農民は社會ファシストの裏切的指導から離れ、益々全農全會の革命的指導の下に鬪爭に立つた。租税、借金、小作料不納、肥料飯米獲得、兵士遺家族救濟等々の鬪爭は、活潑に火蓋を切られ、部落から部落、村から村へ伸び、東北六縣に波打つた。地主資本家の攻撃に反對する農民の氣分と全會の革命的指導とで、實に東北にこそ農業革命の危機は最も早く成熟してゐたのだ。

し昨年秋以來すでに四百名の農民が地主資本家警察の手中にある。

だが日本農民の革命的傳統は東北にかて最も強く生きてゐる。暴壓をくゞり彈壓をけつて、飢餓に反對する逆襲の鬪爭は、いち早く組織されてゐる。

同志諸君！東北六縣の農民は革命的勞働者の正しい指導と全國農民の力ある支持とをまちわびてゐるのだ。

**諸君の大衆鬪爭によつて廣汎な應援運動を組織せよ！**

## 斷然やるぞ！

### 暴壓の東北から蹶起のニュース

**青森**

今度の檢擧で餘程の打撃をうけたが、まだ鬪士がゐるぞ。これからドシ〳〵再建にかゝる

**宮城**

（青森縣××町）

活動分子がやられて居り或は逃げてゐるので今の所殆んど停止狀態にある。幹部のアトをついでスグ鬪ふ程組織は大衆化してゐない。……組織未組織に對する教育活動が殆んどなされてゐなかつた事、新幹部の養成を怠つてゐた事が彈壓をケつて發展してゆく事を相當妨げてゐる。

××村の救農土木は男三十錢から廿二錢女廿錢から十八錢の驚くべき低賃銀でこの寒さに働く百姓は悲慘だ。他調査の人夫賃を調査して鬪爭を激發します。……町村會議員選擧は下からの關心が昂まつてゐます。……我々が大切な體をシラミに食はれて來たといふ事に對し贊成或はそこまで行かなくともいゝ意味の沈默もあり、今迄の日蔭者の生活といふ傳統的傾向を克服して公然たる活動の轉換を劃するものとして強力にやるつもりです。白テロ反對と選擧を結びつけてダン乎として再建へ邁進します。

**秋田**

（農新より）拜啓一寸申上ます。私たちは今は死ぬなりホカありません。今年は去年よりもヒドイ不作であります。不景氣はます〳〵深刻化し今は勞働者農民はマツタク死ヨリホカないのです。今は勞働者も小作人も地主やバケモノに要求どころか資本家地主は今だとばかり無產者に食ひついて來たのです。由利郡では俺タチの全農由利地區協議會の常任は全部檢束物品の犠牲になり今は事務所はガラアキであります。由利の百姓はないでまります。オレタチ組合員には地主は今だと土地取上にやつて來た。私は四里の山道を越えて事務所へ六七回もいつてもガラアキであります。毎日たづねて來る人は三人四人とからもどりの有樣で私らわザンネンでたまりません。一日も早く常任をまわして下さい。すぐ御返事御願します。カナで返事を下さい。

全農全會秋田縣評
由利地協龜田支部

# 全國委員會に大暴壓！

## 革命的農民代表を總檢束

去る五日に開かれた全農全國會議第二回委員會は、天皇警察の手で無殘にふみにぢられた。開會の辭が終るか終らぬ中に臨監は不當にも解散を命じ、會場を取りかこんで待つてゐた警官共は、出席した [illegible] 關東、北陸からの革命的農民代表へ一齊に襲ひかゝり、手取り足取りで總檢束をしたのだ。

恐慌と戰爭の結果、農民の生活は、文字通りどん底に落ちこんだ。浮び上る道はたゞ [illegible] る。稅金、借金、小作料不納、棒引の鬪爭、肥料飯米獲得の鬪爭は全農全國會議の革命的指導によつて、全國各地に激發し、農業革命の危機を切迫させ、敵の戰爭政策の遂行を [illegible] 大衆的鬪爭に對する支配階級の攻撃は益々激しくなり、鬪爭の眞の革命的指導部全農全國會議に對する集中的追求は最も鋭い。

全國の革命的農民がその代表者を送つて、農民鬪爭の新しい具體的方針を練らうとした全會のこの劃期的に重要な會議に對する大暴壓は支配階 [illegible]

# 宮城福島四十ヶ村の農民 一年間納稅延期を獲得

### 東北地方に税金全免の大衆運動起る

昨年中の水害で全く無收穫だつた宮城縣南部及び福島縣の海岸地方一帶約四十ヶ村の農民は、一月初め税金全免の大衆的運動を起し、最近遂に一年間の納税延期を貫徹した。鬪爭は同じく水害に襲はれた隣接諸地方へ波及してゐる。が、その他小規模の税金全免運動は東北地方の各地に起つてゐる。

# 赤旗防衛基金

△一圓五十錢赤旗友の會中國留學生グループ
△三圓三十錢軍事部（第三回分）
△六十錢中村（第二回分）
△九十錢山本
△二十七錢紺野
△三十錢岩田
△三十五錢
日金、本部委員會
△二十錢共靑中央技術部
△七錢ボル太
△二十一錢セキ子
△十五錢花子
△十一錢E生
△二錢A生
△十五錢イキ
△一錢森生
△十錢赤旗生
△八十錢鎌田
△一圓（全協扱内譯後報）
小計九圓八十四錢
累計四百二十九圓五十九錢

**オーストリー**

# 小作料を免除せよと 農民叛亂擴大

昨年來オーストリー北部に起つた小麥耕作農民の小作料免除の鬪爭は、今年になつて益々激しくなり、農民は村から村へ仲間を誘ひ手に手にすき、くわ等の武器をとつて地主邸、警察を襲撃してゐる。鬪爭は北部地方一帶に擴大してゐるので附近の都市から派遣された軍隊も全く手がまはらず增援をまたざるを得なくなつてゐる。この叛亂は國境を隔てたチエッコスロヴアキアにも波及の形勢だ。ポーランドの革命的農民組合は早くも支持の挨拶を送り、連帶の應援鬪爭を組織すべく立つた。

# 鐵の火花

## ＝黨ボルシエヴィキ化のために＝

### 本欄の開設に當つて

吾々はこゝに「鐵の火花」欄を復活する。この欄は黨活動のすべての政治的組織的諸問題を黨員及びすべての讀者の間に互に討議し、更に中央委員會に對する質疑、これに對する回答を揭げて全黨及び革命的勞働者農民のマルクスレーニン主義的武裝、思想的ボルシエヴィキ化を實現して行くためのものである。

プリント刷り「赤旗」に於てこの欄が演じてゐた大きな役割を思へば、吾々はすべての同志諸君が再びこの欄の活動に最大の支持と協力を與へることを疑はぬ。實に「鐵の火花」欄こそは同志相互の間、中央委員會とすべての黨員との間を結ぶ強力な紐帶であるからだ。

**同志諸君！**
**振つて投稿せよ**
**赤旗編輯局**

# 武藏野電鐵のストに就て

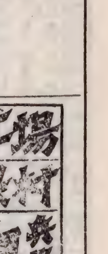
××工場　梅田文子

武藏野電鐵四百の兄弟達は [illegible] 公共事業なるが故にストは罷ならぬ」とのスト壓殺の個別調停と彈壓にも拘ら [illegible] す「首切反對！七時間乘務制」等の要求を揭げて全線ストを決行し、一、手當を減さぬ、一、四名中男子三名復職首せぬとの要求を獲得した。

だが兄弟達の元氣な鬪爭にも拘らず、一女子從業員絶對反對を要求し、首させたのは、男と婦人とを對立分離させようとする資本家側の計畫に陷つた全く誤つた行動だ。一方天皇制と共にのこつてゐる封建的制度からまた婦人の低い地位を利用して半分以下の日茶々々に安い賃銀で婦人におき代へ、更に婦人並の安賃銀まで男の賃銀を引下げて酷使し他方男女の共同鬪爭を阻むのは一貫した資本家共の合理化政策であり、戰爭の熱病的準備につれ、益々ヒドクなり、男女共に飢餓につき落されてゐる。

社大黨婦人同盟、國社婦人同盟共は、失業と飢餓に對する男女共同鬪爭の途す處か、反對に「婦人を雇へ」と會社に反 [illegible] を求めたり、兄弟達を中傷 [illegible] したり、首された姉妹を訪ねて、男子側への反感をたきつけ正しい鬪爭へと起つ事を抑へつけてゐる。

兄妹達！私達は「安い賃銀で婦人か働くから男が首になる」といふ誤つた考へを捨て、同一勞働に同一賃銀を！性別による差別待遇反對！等の婦人の切實な要求を揭げ、共同鬪爭をやらねばならぬ。私達は日常工場內で男女共同の要求を揭げ、親睦會、委員會や、地下鐵の兄妹がやつたように男女の鬪爭委員會を作り、工代運動をなし最も密接な結合を圖つて、婦人の待遇を男並に引上げ、私達全勞働者の徹底的な生活改善の爲に共に手を握り、同時に男女を對立分離させ私達勞働者全體の力を弱める裏切者、社大、國社共を、交總を始め全ての改良主義者の陣營から追ひ出すために、改良主義組合勞働者は勿論すべての勞働者は下から手を握つて鬪はねばならぬ。



# 世話役活動の教訓

## ＝仲間の信頼を集めた〇〇君の話

今こんな話がある。×××社の兄弟は仲間の青年勞働者〇〇君が去年の末不當檢擧されたらしくパツタリ職場に姿をみせなくなつたので一同心配し、誰がやり出すともなく忽ち一致して、先づ會社には同君が出勤してゐる事に屆けて馘首出來ぬ樣にした。會社ではウス〳〵感付いたが皆の團結に事實が突止められず止むなく給料をよこした。此の給料は一同で保管し、〇〇君が出て來たら直ぐ渡す事になつてゐる。馘にでもすればすぐストと云ふ形勢だ。〇〇君は交際よい誰の面倒もよく見るし、職場では皆の要求をすぐまとめるのに勝れてゐた。だから何でも困れば皆、同君の所へ持ち込んだ。事實上、同君は革命的世話役であり、一同に無くてはならぬ人だつたのだ。又、同君は××ニコ〳〵をモットーに青年仲間を××會に組織してゐた。何事にもめげずニコ〳〵切り拔け、生活を良くして行くと云ふ青年らしい主張なのだ。又、同君は先頭に立つ時、鬪爭を皆に押しつける事が全く無かつた。秋の賃銀不拂の時だ。一同揃つて押しかけ要求する。會社の返答に對して先頭に立つ同君は獨斷で交渉せず、すぐ一同と廊下へ出て意見を聞き、其をまとめて、再び交渉すると云ふ工合だ。此の結果も勝利したが、實際上交渉を指導し、獨斷でしても決して裏切る筈がないと迄信頼され、又さうなんだが、彼は何もかうして皆の意志をその儘代表する方法でつねに鬪つた。一人々々がかう活動し信頼されてこそ俺達の組織が大衆自身のものになるのだと思つて諸君らにしらせる。

# 横濱ドックと芝浦製作所の 兄弟の對話

（これは横濱ドックの勞働者Aと芝浦製作所の勞働者Bとの對話の一部だ）

A　あんたとこで二度もストライキをやつたんだから、皆元氣でいざつたら、全部やるでせうね。

B　そりや、皆やる元氣は勿論持つてますぜ。だがね二度とも組合のダラ幹共に賣り渡された苦い經驗があるから、そ奴等を先に立てたんぢやとても首を覺悟してやる氣にやなりませんな。

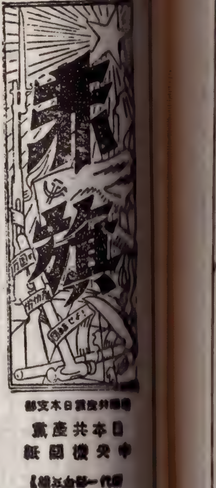
A　この間わしらのサボの時全協の戰術つてやつをきいたし、「メクリユー」つて工場新聞やビラなどで見たが、皆本當に正しいと思つたナア

B　共產黨や全協のいふ事が間違ひないんですがね。たゞ若い、何處の職場か、何をしてゐるか氣心の分らぬ奴が共產黨や全協を名のつてピヨツコリ飛び出して來てから〳〵してストをやらねばだめだと叫ぶんだが、云ふ事は正しいが何處まで信用していゝんだか判斷しかねる。ふだん工場で皆のため親身になつて世話して呉れたり、どうして鬪ふんだかのみこまして呉れたら共產黨であらうが全協であらうがその人達のいふ通り首を覺悟でやると皆いふてますよ。

---

# 更に昂めろ！建國祭闘爭でもり上つた力を三月五日失反デーへ！

月六回



國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【[illegible]】

**[illegible]！**

本紙第百十九號附錄として「失業と飢餓に對する三月五日失反闘爭の方針（黨中央委員會署名）」を發行する。即刻、入手し、實踐に移せ！

# 日常要求と結合して準備せよ！

## 失業と飢餓に苦しむ人民大衆のために 日本共產黨はかくの如き要求を以て闘ふ

一、國家資本家の全額負擔による失業保險を即時制定せよ！

二、二十二億の軍事豫算を失業者及び貧窮農民、都市貧民の救濟にふり向けろ！、貧窮兒童、缺食兒童の辨當學用品の一切を政府で負擔しろ！

三、失業者飢餓農民及び都市貧民の大衆行動による政府米大米商人地主持米無償獲得！

四、失業者貧民の税金免除！借金即時棒引！家賃、電燈、水道、ガス代等の即時免除！勞働者農民に對する徹底的値下げ！勞働者の委員會を作つてそれ等の大衆的支拂拒絶と天皇制警察、軍隊、裁判所、暴力團の強制徴集に對する自衞團をもつての大衆的對抗！

五、失業者の要求通りの仕事の支給！土木事業其の他に於ける失業者に對する奴隸的搾取（餓死賃銀、二重搾取、強制休業、賃銀不拂其の他）反對！

六、闘爭を通じての選擧による大衆的失業者委員會、自衞團の組織！失業者委員會の活動の自由獲得！

七、七時間勞働制の確立！

八、賃銀五割即時値上げ！

九、カク首反對！勞働強化反對殘業強制反對！殘業手當二倍增し！強制休業の給料皆支拂！賞與手當の增額！

十、臨時工を即時本雇にしろ！強制寄宿舍制度、飯場制度、請負制度其の他一切の勞働者に對する封建的搾取反對！

十一、ストライキ、失業反對闘爭、農民の土地のための闘爭及び勤勞者の政治的無權利に對する闘爭への警察、軍隊の干涉、壓迫絶對反對！ストライキ爭議の自由をよこせ！大衆的闘爭委員會及び自衞團の組織による對抗！

十二、勞働爭議小作爭議に對する強制的調停法反對！

十三、勞働組合の組織と活動の自由！

十四、寄生地主の土地の無償沒收とその勤勞農民への分配のための農民の闘爭の徹底的支持！農民の滯納小作料、滯納税金、借金の棒引！立入禁止、動產差押絶對反對！飯米、肥料、種子、農具の大衆行動による政府地主からの獲得！

十五、漁業者の漁船、漁具及び漁業權の無償沒收とその勤勞漁民への分配並に共同管理のための漁夫の闘爭の徹底的支持！

十六、勤勞者大衆を餓死と戰禍に導くソヴエート攻撃、中國分割のための帝國主義戰爭絶對反對！中國の完全なる獨立！ソヴエート同盟及び中國革命を守れ！

十七、滿洲を含めての全中國、朝鮮、臺灣から即時撤兵しろ！朝鮮、臺灣の完全な獨立！

十八、資本家地主天皇政府の戰爭を支持させるための防空義團、國防協議會、國防勞働協會を葬れ！青年訓練、青年團在鄉軍人、修養團、愛國婦人會等一切のファシスト團體の解消！

十九、勞働者農民及び一般勤勞人民大衆に對する軍事的獻金強制徴集絶對反對！

二十、兵士、水兵の生活改善と政治的自由獲得、交戰拒否のための兵士委員會、水兵委員會を作れ！上級指揮官の選擧制の獲得！

二十一、勞働者、失業者、農民、兵士、水兵の共同闘爭萬歳！

二十二、資本家、地主、天皇制の手先となつて勞働者農民を裏切る社會民主主義者とファシストを葬れ！勞働者農民の大衆的統一戰線萬歳！

二十三、勞働運動、農民運動、失業者運動、其の他一切の勤勞大衆の利益の爲に先頭に立つて闘つた共產黨員に對する虐殺、死刑重刑絶對反對、共產黨員及び一切の階級的政治犯人を即時無罪釋放しろ！治安維持法その他勞働者農民を抑壓する諸法令の即時撤廢！

二十四、軍事的警察的天皇政府を倒せ！

二十五、勞働者農民の政府を作れ！

二十六、米と土地と自由の爲めの人民革命萬歳！

**論説**

# 失業及び飢餓反對闘爭と 統一戰線の確立

吾が黨中央委員會は三月五日に向つて大衆的失業及び飢餓反對闘爭を組織することを決定した。これはメーデーに至る大カンパニヤの主要な一環をなすものであつて、その主要な目的及び任務は云ふ迄もなく、「大衆闘爭を通じて黨並びに革命的勞働組合、農民組織の擴大強化と、下からの大衆的戰闘的統一戰線の確立」にある。

今年の失反デーに至る闘爭の歴史的、階級的意義に就ては、中央委員會の當面のカンパニヤの爲の方針書の中に明確詳細に述べられてゐるからこの場所でくり返さない。こゝに於て吾々のふれんとする問題は廣汎な階級的統一戰線の確立に就いてである。

「勞働階級の多數者獲得」は云ふまでもなく、今日國際共產黨各國支部の主要な任務となつてゐる。情勢の殊に逼迫せる日本に於いて特に然りである。日本に關するコミンテルンの三二年テーゼが特にこの點を强調し、それの具體化の爲に明確な指示をなしてゐる。「勞働階級の多數者獲得」のためには、吾々は正しい闘爭による戰闘的統一戰線確立を通じて、社會ファシズム、改良主義、及びファシズムの正體を、大衆の面前にバクロし、その首領者を排撃し、しかして最も廣汎な勞働者及び農民を彼等の組織的、思想的影響下より獲得しなければならぬ。

しかるに從來、吾々の社會民主々義並びに改良主義、ファシズムに對する闘爭は單に紙上に於ける抽象的な [illegible] 主義に落入り勝ちであつた。故に從來例へばストライキ闘爭、失反闘爭、農民闘爭等に於いて、個々の場面に於いて成功せる戰闘的統一戰線確立の經驗も、或は一時的に總るか、或は充分に攝取されずに來た。

一例を示せば、「勞働クラブ」に對する闘爭の如きもさうである。此の闘爭に於いて吾々は若干の成功を收めたとは云へ、事實上この闘爭に動員された改良主義的勞働者の大多數は「左翼」改良主義の再度右翼改良主義者の下に歸り、一部は今猶「左翼」改良主義者の革命的言辭によつてごまかされてゐる。然らば吾々のこの闘爭に於ける不充分は何であつたかと云ふに、ともすれば抽象的に「勞働クラブ」反對を叫ぶことに止まり勞働者の經濟闘爭及び政治的 [illegible] な行動綱領を作製し、それによつて、彼等右翼並びに「左翼」改良主義と吾々革命的勞働組合の方針の異なる點を、大衆に明示しそれに基いて、自らイ、ニ、シアチーブを取つて、下からの、大衆的戰闘的統一戰線の確立に向ふべき點が欠けてゐたことだ。

事實上のイニシアチーブが抽象的「勞働クラブ反對」を唱ふることによつて「左翼」的かけ引を行ふ「左翼」改良主義者の手に握られ、加ふるに吾々の間に、組合運動の全般に渉る明確にして具體的な統一戰線のプログラムが欠けてをり、更に改良主義組合大衆に對するセクト的態度が可成り存在してゐたために、充分効果を修め得なかつたのだ。失反闘爭はこの失敗をくりかへしてはならぬ。社會ファシスト及び改良主義者は失業者大衆の利益を裏切り、失業者大衆の闘爭を極力おさへてゐる。大衆的失業反對闘爭のイニシアチーブは現在我々革命的勞働者の手中にあるのだ！しかも今 [illegible] の必要を痛感してゐる。しかも吾々は中央委員會發表の主要スローガン、並びに闘爭方針に示せる如く、統一戰線確立のための具體的綱領を持つてゐる。吾々は直ちに進んで工場に於て、農村に於て、地區に於て、今日急速に左翼化しつゝある社會ファシスト、改良主義者下の大衆に向つて次の如く叫びかけねばならぬ。

「失業者は街に充滿してゐる。勞働者、農民や都市貧民は飢えにあへいでゐるのだ。勞働は強化され、土地は取り上げられ、物價はうなぎ上りに上つてゐる。多くの勤勞者は資本家や地主やその天皇政府のために、戰場に追ひやられて、大衆的に虐殺されてゐるのだ。それにも拘はらず、諸君の指導者達は何一つ、眞面目に諸君の爲に闘爭しようとしないではないか、諸君を到る所で裏切つてゐるではないか、そのまゝ行けば飢死す [illegible] はねばならぬ。[illegible] 業及び飢餓反對闘爭を共同して行はうではないか！そのために、全勞働者によつて、公正な選擧による大衆的な失業及び飢餓反對闘爭委員會を作らうではないか！一所に集つて公然と具體的闘爭プログラムを審議しようではないか！直ちに具體的活動に移らうではないか」と。

社會ファシスト及び改良主義者に對する闘爭は彼等の影響下にある勞働者大衆に對する大膽にして大衆的なる、しかも具體的なる働きかけによつてのみ、成功的になり得る。斷じて吾々のもつ失業及び飢餓反對闘爭に於けるイニシアチーブを無駄にするな！斷じて社會ファシスト改良主義の影響下にある勞働者農民大衆を恐れるな！社會ファシズム、改良主義に對する抽象的批判より、具體的闘爭に移れ！工場は吾々の城塞だ、彼等裏切者にうばはれた部分を直ちに取り返へせ！

失反闘爭を通じて、大衆的革命的統一戰線の確立へ！

# 飢餓の資本主義を倒せ イギリス失業者の大行進

昨年十月廿七日イギリス國會の開會中首都ロンドンに巨大な失業者の飢餓行進が决行された。

## 建國祭反對を叫んで

# 江東の失業者起つ！

### 仕事場を引上げて式場へデモ

### 事務所へは要求をつきつけて貫徹

黨、組合の指導の下に建國祭打仆の闘爭を全職場をまき込んで準備してゐた江東橋、龜岡兩紹介所の失業者百數十名は十一日朝八時、深川下水作業場を一齊に引上げ、天皇主義的建國祭打仆、公休にして日給全額をよこせ！日給倍額毎日仕事をよこせ等々の切實な日常要求を揭げて深川式場にデモを敢行し、集まつた市民、勞働者の間に大きな動搖を喚び起した。デモは直ちに紹介所におしかけ、職員七名を一室に監禁し、所長と直接談判で、「手車は二人で押させろ！」その他三ケ條の要求をつきつけ、つひに當日の日給一部を出させて、休業を鬪ひとつた。出動した官憲は七名の指導者を奪つたが、全兄弟は益々結束を固めて警察的干涉に反對し斷乎抗議に起たうとしてゐる。

# 兵營、工場街にビラ、傳單

十日から十一日にかけて東京市內外の各兵營、工場街には黨、同盟發行の「建國祭を粉碎しろ」のビラ傳單がはりまはされ官憲を狼狽させた。

（各地の鬪爭に就ては通信未着の爲め次號に詳報する。）

# 天皇主義的建國祭の葬式行列

## ＝ファシスト、一千の勞動者を驅り集めて參加＝

天皇主義的官僚、軍部ファシスト共によつて企てられた建國祭行列は、反動學生、靑年團、在鄉軍人、少年團、愛國婦人會等々、反動團體と特にファシスト的、改良主義的勞働組合の參加の下に多數の警官に守られて市內各所、宮城前廣場等で行はれた。排外主義的天皇主義的スローガンの旗を物々しく押し立て、假裝、樂隊のチンドン屋騷ぎの中に行はれたこの行列は、數千萬人民を殺戮と飢餓の墓場へ、戰爭による死滅へ導く爲めの葬式行列に外ならぬ。行列の行手には戰爭の洞穴が大口をあいて待つてゐるのだ。

天皇、ブルジョア地主、そのすべての取卷連はこの行列の陰に彈壓の血刀と搾取に肥滿した手をおしかくして、「天皇の國を愛せ」とうそぶいてゐる。國社の赤松その他の國粹的ファシストは、約一千（總體の五パーセントに當る）の迷はされた勞働者大衆をこの葬式行列の中にまき込んで戰爭の洞穴に蹴落し、天皇ブルジョア地主からやんやの喝采を受けて「勞働者を參加させた」功勞にあづかつてゐる。

天皇制國家は彼等のあらゆる宣傳機關を總動員したにも拘らず、果して建國祭に成功したらうか？否だ！

見よ！都市に農村に飢餓窮乏に反對し、軍事的警察的抑壓に反對し、政治的無權利に反對する大衆の鬪爭は、數萬數十萬の大衆をまきこんで居り、戰爭反對の思想は、すべての勞働者農民の僞らざる意志として各所に爆發してゐるではないか！來るべき失反鬪爭には全勞働者農民失業者大衆はファシスト、社會ファシストの裏切り妨害を蹴飛ばし天皇の愛國主義に代るに國際的勞働者の國際主義の立場に立つて、官憲に守られてでなしに、官憲の彈壓と鬪つて、戰爭と飢餓への葬式行列でなしに、**自由と勝利への革命的大衆的行進を決行するであらう。**

## 戰爭に賛成しながら「軍事豫算にエセ反對」
## 社大黨杉山の欺瞞的駈引を粉碎せよ！

十日の豫算分科會終了日に、世界反戰大會をボイコットしたばかりでなく、極東反戰大會のための鬪爭をサボらうとしてゐる社大黨代議士杉山が軍事豫算にエセ反對をした。安部や龜井も豫算の採決日には申譯的な反對投票をやるだらう。だが勞働者農民は彼等が眞面目に戰爭に反對し軍事豫算の粉碎のために鬪爭してゐると思つてはならぬ。

彼等はたゞ勞働者農民大衆の反抗が恐いのだ。だから腹を割れば戰爭には大賛成であつても、軍事豫算に申譯的に反對せざるを得ないハメに落込んだのだ。それが證據には去年の暮の議會對策の全國大會で社大黨の書記長麻生は「滿洲を社會主義自治國たらしめるための戰爭を吾々は戰爭とは認めない」とホザいて、オホピラに戰爭支持を聲明してゐる。反革命的强盜戰爭を「社會主義」の名によつて援助してゐる彼等こそ最も憎むべき社會主義の敵である。全農總本部派のダラ幹連はこの杉山を第六十四議會鬪爭の唯一つの賴みの綱だと云つて、農民大衆の議會外大衆行動をオサへつけてゐる。

全勞働者農民の反戰統一戰線によつて、社會ファシストを放逐せよ！

## 戰爭を內亂へ！天皇制の打倒！
## 「聯盟脱退」問題を機に
## 戰爭開始、愈々切迫！

## ソ同盟と中國革命を守れ！

天皇制日本帝國主義の氣狂じみた一か八かの冒險的戰爭政策は今年に入つて益々甚だしくなつてゐる。日本强盜の誰はゞからぬ熱河＝北支占領計畫は聯盟を當惑させその背後の英佛を「硬化」させてゐる。聯盟の最近の、「反日」的「硬化」は、日本が英佛の思つてゐる程滿洲で對ソ干渉をやらぬ事に對する不滿、北支及び中國の英佛の利益を傷けるであらうとの不安を反映して居り、そのため[illegible]英佛を引離させ、日本を對ソ干渉に押しやらうとする米帝國主義の陰謀が力を得てゐるだから この事は日本が對ソ干渉を多少とも放棄した事を意味するのでは決してなく、たゞ單獨の對ソ干渉で米英佛にうまい汁を吸はれるのを恐れて、西歐干渉戰線がすぐに行動を起す事を要求する日本の態度を示してゐるにすぎぬ。日本强盜はこの無遠慮な熱河＝北支占領によつて凡ゆる帝國主義國をソヴエート同盟に對する中國革命に對する世界的干渉戰爭へ無理矢理引づりこまうとしてゐるのだ。この事は日米の戰爭の危險を激化せずにはおかない新たな世界戰爭の局面は異常に複雜となり、危險は益々切迫しつゝある。空中には爆發ガスが正に充滿してゐるのだ。

最も英雄的に鬪つてゐる者は中國の革命的民衆、就中滿蒙の農民パルチザン軍と北支の抗日義勇軍とである。

戰爭の張本人、天皇制日本の勞働者農民は、彼らの鬪爭を支持し經營、農村、兵營、紹介所での日常的要求のための鬪爭から、直接戰爭に至るまでの、眞に革命的な大衆鬪爭により戰爭を內亂に轉化して行かねばならぬ。

### 戰備の遂行

### 全乘合自動車に禁足命令

最近東京府下のすべてのバス、乘合自動車、トラックに對し、極秘の禁足命令が發せられた。

### 東北、關東各地から初年兵增派

東北、關東地方では今年に入つてから眼立たない樣に、軍隊が絶えず滿洲へ送られてゐる。特に弘前、水戸、松本等の各師團、聯隊では初年兵がどし〳〵送られてゐる。

### 戰地出動に備へ兵士に粗食

靜岡縣三島の野砲第二聯隊では滿洲大豆を混ぜた外米と高粱粥を十日に一度づゝ食はせ滿洲シベリア方面の戰場へ出動した場合に備へてゐる。

### 北鮮の要地に大飛行場

ウラジオに近い朝鮮東海岸の要地、元山附近に面積二十町歩の陸海軍大飛行場が建設された。

### 軍用機製作の秘密會議

（通信員）陸海軍部は共同して全國の飛行機製作所代表を先月末東京に集め、軍用機の大量製作について秘密會議を開いた。

### 臺灣
### 「外部から遮斷されたまゝ、霧社事件の犧牲者 卅六名全部獄死す」

一九三〇年十月、苛酷な日本帝國主義の暴力的搾取に耐えかね叛亂を起し、爆擊機、毒ガス等の攻擊で數千人を殺戮された臺灣民族霧社蕃の英雄的行動は、まだ我々の記憶に新らしい。その殺戮を逃れ、無期懲役に處せられて埔里街の能高郡警察課留置場に繋がれた三十六名の同志は、天皇制牢獄の慘虐な迫害と、豚小屋にも劣る不衛生な設備と一切の人間的自由の剝奪により、一名は脱走を企て慘殺され、殘る三十五名も短きは三月半、長きも一年餘で全部獄死した。ブル新は「頑强な蕃人も獄には弱い」（一月二十八日大朝）などとウソブイてゐる。だが、ブル新が發表してゐる、「病名」が脚氣、マラリア、大腸カタル、肺炎、肋膜炎であることによつても、如何に豚箱がヒドイ設備であつたかゞ暴露されてゐるではないか！戰爭と共に植民地に於ける天皇制支配は一層狂暴の度を增してゐる。

日、臺、鮮プロレタリアートの團結による天皇制虐殺者の打倒！

## 滿洲パルチザン軍の英雄的鬪爭

### 抗日義勇軍 九門江奪回に迫る！

山海關占領日本軍前哨隊の駐屯地、九門江へ、八日夜、十九路軍の革命的義勇兵を中心とする數百の部隊が、奪回のための激しい攻擊を開始した。

### 打通線鐵橋爆破

熱河東北部の馮占海、李海靑を指導者とする抗日パルチザン軍は打通線付近に進出し六日郭家店＝泡子驛間の鐵道を爆破した。

### 回教徒も立つ

日本帝國主義の熱河侵略に反對し北平海眞寺の回教徒二百名は滿洲の回教徒を抗日運動に立たせるため熱河へ潛入した。

### 二千の熱河農民軍洮南！

日本軍のために熱河へ追ひこまれた李海靑の抗日パルチザン軍は再び黑龍江省方面へ勢力をもり返し、先發隊二千は洮南西方で「滿洲國」張海鵬軍を打破つた。

## 戰爭景氣は誰のものか
## 賃銀は低下 株主は一割增配

軍部ブルジョアは「景氣は軍需品製造から」とばかりに飛行機工の月收五百圓、熟練工黃金時代等々を囃したてゝゐる。この山師的宣傳はブルジョア統計自身が暴露してゐる。警視廳の調査によれば東京の勞賃は一部勞働者の例外的高賃銀に拘らず、平均して六十圓內外だと報じてゐる。朝日新聞によると實質賃銀は「インフレ景氣」が行き渡り始めた十一月このかた低落を續け、十二月には前月に比べて二分近く一年前よりは五分の低下である。他方物價は鰻上りに上つて、同じ朝日は全國生計費が一月には前の三分騰貴に續いて更に一分七厘加重したことを報じてゐる。反對にブルジョアジーの採算はひどい搾取率で一齊によくなつてゐる。年末の決算期には平均一割の增收が計上され、殊に富士製鋼、磐城セメント始め軍事產業の各會社は續々と增配をやつてゐるのだ。

## オランダ戰艦の水兵叛亂！
## 士官を監禁して艦を占領す

去る四日、スマトラ、オーレール港碇泊中のオランダ東印度艦隊戰艦プロヴィンシエン號乘組の土人及び白人水兵は、政府の給料引下に對して不滿を高めてゐた折から、その中の急進分子百四十名が艦隊司令部の手で逮捕されたのに憤慨して艦長その他士官の上陸中、叛亂を起し、殘つた士官共を監禁して艦を占領、出航してしまつた。狼狽した政府は、全艦隊を動員して追跡させたが、革命的水兵委員會の指導による乘組員一同は頑强に抵抗してゐる。

### ソ漁船問題 デマに利用

一月三日小笠原島へソヴエート捕鯨船三隻が燃料補給の爲め入港したのを早速對ソ・デマに利用した日本官憲は、やれ「赤化宣傳」だ、密獵だ、要塞測量の陰謀だと宣傳し船體沒收までもやらうとした。だが、この事件の眞相があまりに廣く知れわたつてゐることと、ソヴエート船員諸君の斷乎たる抗議に會つてこの挑發は粉碎された。日本帝國主義のすべての對ソ・デマ挑發を粉碎せよ！

## ★—暴壓に抗して
## 戰鬪的國際主義の赤色救援會の旗を守れ

數日來モップルの最も戰鬪的な最も活動的な同志の多數が野獸のやうな官憲によつて奪はれた。彼等官憲は、彈壓をはねとばして益々活潑になつてきた血まみれのテロルに對する逆襲的大衆鬪爭、工場に農村に兵營にも上つてゐる前衛奪還、階級的政治犯人釋放、犧牲者救援の大衆鬪爭をオシツブスために、この鬪爭の先頭に立つて最も勇敢に働いてゐるモップルの同志に對し襲ひかかつて來たのだ。モップルは昨年同志佐野をはじめとする我黨犧牲者の階級裁判に對するめざましい鬪爭を通じてその陣營を著しく强化し、更に一〇・三〇事件後に於ても同志岩田の虐殺に對する抗議鬪爭の眞先きに立つて勞救網を組織し、流血のテロルに對する逆襲的大衆鬪爭の先頭を切つた。

階級敵のモップルに對する非合法の宣言もその指導者の追求迫害もモップルの隆々たる生長發展を喰ひ止めることは出來ない。モップルは一萬數千名の勞働農民革命的學生を擁し、日を追つて眞に大衆的な統一戰線の組織の方向に生長してゐる。社會ファシスト、就中勞大黨による救援活動の積極的な防害、分裂政策による勞働者農民大衆のモップルへの參加の喰止めの必死的努力もモップル思想の廣汎なる普及を止めることは出來なかつた。今日社會民主々義者改良主義者の支配下にある大衆の間にもモップルに對する信頼と親愛の念は刻々と高まつてゐる。

戰爭と革命の週期に於て階級的決戰を前にしてモップルの任務は益々大きい。・暴壓に抗して戰鬪的國際主義のモップルの旗を守れ！

## 日本共產黨を守れ！
### 共產主義者の檢擧、投獄、虐殺反對！
## 即時釋放しろ！

### 決議

我々は勞働者農民使用人の先頭に立つて勤勞階級の解放のために鬪つた日本共產黨中央委員同志上田茂樹、岩田義道、全協土建の同志野瀨元治を虐殺した支配階級に對して斷乎として抗議しその眞相を即時發表する事を要求す。又同志佐野學以下百八十五名に加へられたる死刑に等しき無期その他八百年の重刑に絶對反對しその即時無罪釋放を要求す。吾々は階級的裁判に絶對反對、白テロ絶對反對、階級的政治犯人の即時無罪釋放のため最後迄鬪ふ事を誓ふ。右決議す。

**東京市×市××從業員　共同懇談會**

### 決議

勞働者農民の解放の先頭に立ち、米と土地と自由の爲め勞働者農民政府樹立のため、その勝利のために戰つて來た同志岩田は遂に奴等支配階級の手に虐殺された。俺達は同志の死を悼むと共に、階級的復讐を誓ふものである。

**全協日出西部地方〇〇分會**

### 決議

吾等が心から信頼し尊敬せる前衛岩田義道君は日一日と暴威をたくましうする軍事的警察的天皇制の爲に遂に虐殺された。吾々は今日の岩田義道君の血が明日の數千數萬の岩田を生み出す事を信ずる。吾々も又第何番目かの岩田たらんとして全力を擧げて階級鬪爭を鬪ふ事を彼の靈に誓ひ吾等の復讐の刄も遠からず奴等の胸を貫く事を斷乎として誓ふものだ。

**東京××郵便局從業員有志**

### 決議

私達が心から信頼し尊敬する前衛岩田義道君は軍事的警察的天皇制の爲めに虐殺された。私達は同志岩田の血を以て階級的復讐に起つ事を誓ふ。

**〇〇電話分會有志**

### 決議

米と土地と自由の爲め、人民革命の勝利の爲め、勞働者農民政府樹立の爲めに、俺達の先頭に立つて鬪つてきた輝ける同志、日本共產黨中央委員岩田義道君は遂に虐殺された。俺達は同志岩田の死屍の前に、涙に百倍する憎しみと鬪爭を以て報ゆる事を誓ふものである。

**全協日本出版東京地方新聞協議會◇◇分會**

### 無罪釋放決議文

勞働者農民一般勤勞大衆の利益と一切の被壓迫民族の眞の解放の爲に死も恐れず身を以て戰つた我々の前衛三・一五中間四・一六の共產黨員は微塵の罪もない。罪人は資本家地主天皇でありその代辯者・俺達の前衛の暗殺虐殺を階級裁判によつて合理化し樣とする檢事並びに裁判長こそ憎むべき大犯罪人だ。俺達は共產黨員に對する死刑重刑に絶對反對し、一切の政治犯人の即時無罪釋放を大衆的決議により要求す。右決議す。

**××職場懇談會**

---

## 全國的大衆的ストライキへ！

# 工場委員會・工代運動を起せ！

★賃銀五割値上！勞働强化時間延長、首切反對！

★臨時工を即時本工へ！

★ストライキ爭議に對する警察的干渉、彈壓絶對反對！

★ストライキの自由をよこせ！

## 軍事監獄＝中島飛行機製作所
## 勞働者の反抗昻まる
### 官憲を妨害して工新配布者を逃す！

（通信員）荻窪の中島飛行機製作所は群馬縣太田工場の姉妹工場で陸軍の九一式戰鬪機の發動機「ジュピター」と海軍の九〇式偵察機の發動機「壽」等を作つてゐる。

### 徹夜でタッタ二割！皆一貫目やせた！

俺達勞働者失業者は野垂死にするとも一文も出さぬ政府は、この工場には百万圓位の補助金を與へてゐる。去年は一月十四五臺作つてゐたのは今では五十臺も作り仕事は二倍以上つらくなつた軍部の某中佐は『百臺づゝ作らなければ戰爭に勝てないぞ』とおどかしたりおだてたりしてゐるが、百臺作るようになつたら、ぶつ倒れるばかりだらう。皆、『去年から一貫目位やせた』と云つてゐる。『景氣は軍需品工場から』といふが全くウソだ。强制殘業はチョッピリ步、徹夜業でさへタッタ二割の步增だ。

### 仕事があつても臨時工は首だ!!

去年の十二月鑄物場の臨時工二十八名馘だ。手當は一ケ月毎一日分づつ。會社は二月から三月にかけて鑄物場と機械場の臨時工殆んど全部首切るといつてゐる。こうして會社は衰弱した臨時の兄弟を切つて新手を入れ能率を上げ、同時に本工の賃下げをやらうといふのだ。或る職場では月三十圓減收されると騷いでゐる。

### モップルの兄弟ご話した丈でブタ箱

この工場の周圍はブルジョアの住宅地で、近隣五里四方には小工場さへないといふ階級鬪爭の波が押しよせて來ないような處を選んで建てられてゐる。職工の半分は群馬縣太田出で、工場主中島が「思想健固」な百姓の中から嚴選し、更に特別の教育をやつてから工場へ送り、兄弟の中核としてゐる。一般から募集され出したのは近頃の事で、それも工場長、監督、職長の親類や緣故の者だ。職場と職場が區切られ、他工場の樣に自由に他職場の仲間と行き來して俺達の苦痛や不平を話し合ふ事は思ひもよらぬ。一職場內でも、例へば鑄物場等は二階がガラス張りで二階から監督が「誰と誰が話してゐるか」すぐ分るようになつてゐる。憲兵は時々やつて來る。スパイはウロウロしてゐる。囚人と全く變りがない監視ぶりだ。

どれ位彈壓がヒドイか一例を示さう。去年××君がモップルにゐたとの理由で檢擧された。そして××君と話した、といふたゞそれ丈で、二十幾人の兄弟が事務所に呼び出され、官憲に撲る蹴るの目にあはされ、その中七八人がブタ箱だ。

### 十五六名の官憲を邪魔して、工新配布者を逃がした！

では、俺達中島勞働者は全く奴隸のように屈從してゐるだらうか。違ふ！

便所は燃えるような不平不滿を書いた樂書で一杯だ。會社は困つて塗りかへたが、後から〳〵と書かれるのだ。

機械場等では「あまり働くと製作豫定時間が減らされる」と云つて皆暗默のうちに申し合せて仕事をサボつてゐる。夜勤の時など監督のゐない時を見計つて仕事を止め、仕事のつらい事、賃の安い事を皆で話合ふのだ。

### 勞働者に本當の事を敎へる文書に、兄弟のこの支持！

この間門の處で工新「ジユピター」（工場には相當澤山入つて居り、ムサボルように讀まれてゐる新聞だ）を配布してゐた人が、警官十五六人に追はれて逃げて來た。警官は「泥棒だ、つかまへて吳れ」とドナツて來たが、その時「ジユピター」を受取つた兄弟達は「泥棒ぢやねえぞ、逃がしてやれ！」と言つて皆で警官を妨害して逃してしまつた。

× ×

一昨年の暮時分まで皆「戰爭のお蔭で仕事がある」とすつかり愛國主義者になつてゐたが、此頃では「軍需品を作るお蔭で俺達は骨と皮になるまで搾られる。大戰爭でも始まつたら、仕事が益々辛くなり一寸不平を云つた丈で警察に引つぱられるだらう」と云つてゐる。工場內の不平が戰爭反對の不滿に代つてゐる！兄弟達の一人々々は警戒の嚴しい中でどうしても決意し始めてゐる。

俺達の工場のストは恐らく憲兵と警官と機關銃とピストルの包圍攻擊を覺悟せねばならぬ。反動の[illegible]にもその比を見ない彈壓を豫想せねばならぬ。だが俺達は中島でストを起して勝利する事が敵の一つの心臟を刺す事だと信じてゐる。俺達は

★臨時工を本工にしろ！

★軍需品製造のための首切、賃下、勞働强化反對！

★殘業には五割の步、夜勤には二人分よこせ！

★日曜、祭日は日給をくれて休ませろ！

★囚人的監視、スパイ制度絶對反對！

等の要求をアジ、プロし、ストライキの準備を進めてゐる。

### 基金五百圓募集
### 讀者倍加、週刊發行
### 『勞新』カンパに參加せよ！

全協は、一月一日より三月一日迄を「勞新カンパ」と定め、プロフィンテルン第八回評議會の決議實踐の、重要な一任務として遂行してゐる。その內容は『赤旗』型ルビ付き四頁にして週刊發行そのための基金五百圓募集、讀者倍加、通信、配布網の擴大强化、印刷所の確立等である。

黨員及び勞働者諸君！

全協を眞に擴大强化する事なくして我黨の大衆化よりボルシエヴィキ化は全くあり得ない。全黨員諸君は、中央委員會によつて示されたカンパの成功的遂行の中で『勞新カンパ』に參加しその先頭に起ち『赤旗』カンパと結合して鬪はねばならぬ。

『勞新』カンパーニアの成功的遂行万歳！

## 『臨時工を本工にしろ！』と淺野ドック動搖す

横濱の淺野ドックの兄弟達は海軍省におさめる軍艦などを作るに多數の臨時工を安い賃銀で働らかせ、無休の勞働强化が日一日とヒドくなるのに耐へかね、

一、無休制廢止

一、臨時工を六ケ月後本工にせよ！

の待遇改善の要求を出し、ストに起たうとしてゐる。だが總同盟のダラ幹はすぐ先に立つて交渉に出かけ即答させずに二三日後の回答で引き揚げて兄弟の鬪爭をそらさうと始めた。

淺野ドックのストへの動搖は、鬪爭を續けてゐる橫濱ドックを初め、橫濱地方の全勞働者の大きな動搖を起し、支持を得てゐる！

## 三重
## 松坂の失業者
## 賃下げなしの四時間勞働を獲得！

三重縣松坂港浚渫工事で失業者達は「皆に仕事を出せ」と鬪爭をつづけた結果、遂に「一日四時間と四時間半の交代二部制で、元通り一日分の八十錢を支給する事」を獲得した。市では「失業救濟のための大英斷だ」と發表してゐる。處が、調停する時ばかり俺達の味方のような顔をする警察側は「この條件を方々の失業者に要求されては大變だ」と、この解決に干渉してゐる。市では「一時間は四時間でも仕事は元々通りやらせるのだ」となだめてゐる。三重松坂のこの經驗は全國の失業者、企業勞働者に、皆が結束して鬪へば賃下げなしの四時間勞働まで鬪ひとることが出來ることを敎へてゐるのだ。

## 青山・赤坂でも立つ！

### 目黑電灯
## 全員デモで
### 營業所へ要求提出

（通信員）市電々燈課目黑營業所の兄弟は東交電氣部の幹部を賴みません、職場大會で『風呂を大きくしろ！毛布二枚新しく出せ！指定人夫の金券を職場扱ひにしろ！』等十二の要求をまとめ、××日出勤するが早いか全員デモで主任の逃げ込んだ廣尾營業所へ繰り出した。惠比壽から廣尾車庫の兄弟の應援で一室を占領して營業所二階の所長室へ一同なだれ込んだので所長はこの勢に下手に出て「代表丈での交渉を」と賴んだ。皆動かされたので交換條件として其の場で自分達が選んだ代表十名が交渉する事。今日は一時間早仕舞で一時間步增しする事。を承認させ引揚げた。交渉の結果五日後の確答となつたが七八分通りは通る見透しだ。

### 青山

青山營業所でも目黑と打合せて同日同時刻に[illegible]職場大會でまとめた要求を所長に交渉した。この結果同じ要求を一方では承認し一方では拒絶してゞもゐたら一緒に貫徹までガン張ることになつてゐる。

### 赤坂・小山

赤坂、小山の兩營業所でも職場大會で要求をまとめ立ち上らうとしてゐる。

かうした鬪爭から[illegible]の皆の要求『當直料七十錢、宿直料八十錢にしろ！雨合羽をよこせ！年二回の被服を三回にしろ！』を獲得しようと兄弟達は活動してゐる。

電灯課の兄弟達は更に車庫の兄弟達との共同懇談會、代表者會議を開き共同鬪爭を準備して要求の貫徹へ！

### 訂正

『赤旗』第百十六號の市電の記事にある『ダラ幹監視委員會』は、大衆的鬪爭、社會ファシストに對する鬪爭の爲の革命的統一戰線戰術の適用に於いて全く誤まれる偏向を示してゐる。『監視』してダラ幹に鬪爭を强制するのではなく、あくまでも、ダラ幹に反對し、獨自に下から鬪爭委員會を作つて全線サボ、全線ストで鬪ふことなくしては、勝利し得ないのだ。だから、『監視委員會』ではなしに『ダラ幹反對委員會』でなければならぬ。

右訂正す。

『赤旗』記者M

## 「赤旗」編輯局の同志へ

天皇資本家地主は議會休會明けを前にして十月三十日の日本共產黨檢擧を凡ゆる報導機關を總動員しギャングとエロでデマリ潰さうとしてゐるだが日本共產黨が米と土地と自由のために彼等の戰爭に反對し、全勞働者農民の解放の爲に鬪つてゐることを我々は全勤勞大衆と共に身を以つて知つてゐる。

彼等がこの黨の行動政綱をデマと中傷で消し去らうとする事こそ、インフレ政策を遂行し、膨大な軍事費警察費を合理化し、より一層の搾取と抑壓を遂行しようといふ憎むべき手段に他ならないのだ。

我々は全東京の金屬勞働者を代表し、この憎んでも餘りある彼等のデマに對し、斷乎最後まで我々の要求貫徹のために鬪爭を誓ふものである。

★白色テロル反對！

★一切の階級的政治犯人を即時釋放せよ！

★帝國主義戰爭絶對反對！

★日本共產黨の擴大强化萬歲！

**全協日本金屬勞働組合東京支部常任委員會**

△……▽

十月三十日事件以來、吾が『赤旗』を目がけて敵が暴壓したにも拘らず、『赤旗』五日間發行の續けられた事に對し、編輯局の同志諸君に我々は深く敬意を表します。今後も敵の「赤旗」彈壓は益々烈しくなるであらう。だがこの暴壓から我々の『赤旗』を防衛する事は我々讀者の義務だ。我が讀者グループはこの義務を果すため次の事を決議した。

□週一回讀者會を必ず持つ事

□『赤旗』三日刊の基金募集に眞先に參加する事

□『赤旗』のボルシエヴィキ化大衆化の爲に精力的に努力する事

**江東××讀者グループ**

△……▽

一月二十八日××工場と私達の工場の人、合せて×人が集つて初めて旗友の會を持ちました。先づ十月三十日以來の白テロについて話し合ひ、ブル新聞のデマを暴露しました。

あの白テロの最中にも旗の發行を續けた同志達の活動に對し、私達は一層工場內活動を活潑にする事、是から定期に友の會を開き、通信員を定めて通信を出し、基金を集め『赤旗』日刊のためにウンと働らくことを決めました。席上で基金二十三錢集めました。

**食料××工場　旗の友の會**

# ★米をよこせ！肥料をよこせ！

## 税金・借金・小作料の不納同盟 土地取上、立禁反對同盟等の 廣汎な農委運動を展開せよ！

## 愛知、四十ヶ町村に 米よこせ大衆行動の氣運！

### 更に肥料をも要求せよ！

愛知縣北設樂郡の山間部を中心とする三十から四十の町村の農民は、三割―五割の減收のため、この寒空に全く飯米もなくふるへてゐる事は全國各地と同じだ。政府が農民に飯米を拂下げたのは八名郡大野町の四百八十俵だけで、渥美村高豊村の千五百俵は勿論、その他附近十三ヶ町村の四千五百俵の拂下げはいつになるか見當もつかぬ。

特に悲慘な北設樂郡山間部の農民を先頭に、農村勞働者や町の失業者貧民を含めた四十町村の大衆的飯米獲得闘爭の氣運が動き、各所で準備が進められてゐる。

**飯米ができたからといつて農民は今すぐ肥料がなければ何も出來ない。**

**飯米獲得の闘爭を「肥料は地主が出せ！」の闘爭と結びつけてやれ 土地無償沒收！の旗を掲げよ！**

### 全會攝陽地區 續々減免に勝利！

全農全會兵庫縣評攝陽地區上ケ原班は全部落八十名が全會組合員で一昨年大地主北村を打ち負かした勢で今年も數回の大衆交渉で地主を屈服せしめ二割減免を闘ひとつた。又生津班田能班は六割と五割の減免闘爭に起ち上り青年部を先頭に大衆行動で地主の土地取上を粉碎し、生津班は五割減三年賦、田能班は三割六分減石十六圓廿五錢換算で勝利した。

## 「土地取上げ反對だと」 地主邸へデモ

### 長野全會中信地區

長野縣北安曇郡松山村の小作人草間君は昨年三割減を獲得し本年も地主木村に五割減の要求を叩きつけて闘爭に蹶起した。強慾地主は二月二日土地返還の訴訟を提起し、裁判所に協力を求めたので憤激した全農全會組合員は全會長野縣評中信地區委員會指導の下にアヂビラを撒布し、地主宅にデモを敢行、地主官憲を震ひ上らせた。

## 減免を激發し 一人十名獲得へ！

全農全會福井縣評は數度の彈壓にも屈せず、全會本部の五十萬獲得カンパの檄に應じ一組合員十人獲得をめざし日常闘爭を激發して果敢な再建を成功的に遂行してゐる。即ち大門河原支部は地主鮎甚（工場主）に三割減免の要求を叩きつけ、鯖波支部は昨年の三割減と更に今年も三割減で益々闘志を昂め、熊田支部は地主久平と官憲の共同戰線に斷乎として頑張つてゐる。

## 支部總會を開き 土地取上に逆襲

### ―長野麻績の青年婦人―

長野縣東筑摩郡麻績村の地主十名は全會支部長宮下滑が昨年一月の流血事件の犠牲者で保釋中敢然闘爭の先頭に起つて保釋取消をうけ入監中をねらひ、一月廿九日全會組合員の土地取上滯納小作料請求訴訟で攻擊して來た。闘爭的な麻績の組合員達は青年を眞先に婦人も極度に憤激し、三十日支部總會を開き『土地は俺達全農のものだ！』と決死的に逆襲した。

## 狂氣の彈壓・大阪全會 石角君の市議戰を蹂躙！

### 小岩井その他の戰闘的同志や「妻君まで檢束」

全農全會大阪府評の石角君は革命的勞働者農民大衆に推されて堺市議選擧に立候補し一月中旬選擧闘爭を開始したが、警察は突然投票日の當日一月十九日選擧事務所を襲ひ小岩井、西納、宮田、橋田の同志諸君を始め南加賀屋爭議團の兄弟を檢束留置更に石角君の妻君まで豚箱にブチ込んで事務所を封鎖した。廿日の投票日に石角君を檢束し、市内の戰闘的勞働者を家宅捜索して片端から留置し、南加賀屋の爭議團五十名を檢束して土地立禁の反對闘爭をも默殺を企て、全市の犬共を總動員して戸別に推薦狀を沒收した部落から部落へ政治的自由をよこせ！檢束者を即時釋放しろ！と大衆的闘爭が捲き起つてゐる。

## 取消

### ―第百十三號記事友の會代表河内君の解雇に反對し本間組勞働者起つに就て

最近編輯局は右の記事に就いて本間組勞働者旗の友會から熱意のこもつた取消の要求を受取つた。

これによるとこの記事は無根の事實に基づいてゐるだけでなく、裏切者を吾々の味方として扱つてゐる點で大きな誤りを示してゐるのである。

**第一**に河内はふだんからの[illegible]全體から反感を持たれてゐた。**第二**に、代表と決定されたために一週間三田署に拘留されてゐる間に彼は敵へ降服し三田署員とやつて來て本間組の親方にわびを入れて首をつないだが、この事に對して大衆が一層反感を高めたので他の友の會員二名と共に解雇された。[illegible]に彼は三田署で犯した[illegible]なつて今もつゞけてゐる、といふのである。

吾々は若し實際にこの闘爭が組織されてゐたならばそれはソ同盟擁護のための大きな政治的意義を持つ闘爭であり彈壓に抗して創立早々のソヴエート友の會發展を助けるものだと考へて、右の記事を「友の會」發行の「ソヴエート便り」から轉載したのである。

編輯局はこゝに右の記事を取消、今後かゝる記事を再びかゝげる事のない樣最大の精力と注意を拂ふ事を誓ふ。と[illegible]不充分さが何故起るかをすべての讀者に強く訴へねばならない。

經營、農村、兵營、居住からの諸君自身の通信の不足がその最大の原因なのだ。諸君の「赤旗」を眞に諸君の「赤旗」とするためには、それを諸君の通信の上に打建てねばならぬ。

すべての讀者及び同志諸君赤旗の全面を君の直接の通信で埋めるの革命的突眞的精神を以て今すぐ通信活動に取かゝれ！

「赤旗」編輯局

## ★討論、質問、應答★ 「鐵の火花」

### ★―黨ボルシエヴィキ化のために―★

## 「人民大會」について

山崎鐵二

「勞新」の八十號は「米と土地と自由獲得のための、廣汎なる人民層を動員した議會反對懇談會を、市町民大會、區民大會、部落大會等々の人民大會を展開すべく、全組合員はその先頭に立つて活動しなければならぬ」と提唱してゐる。この提唱は各方面で問題になつてゐるが、これがヒドイ誤謬だと云ふことには意見が一致してゐる。「人民大會」と云ふ闘爭形態[illegible]タリしない。俺達が小ブル層と寄合世帯で大會を開くと云ふことは、結局に於ては勞働者獨自の闘爭を小市民的街頭闘爭に解消させることになる人民大會はブル政黨がお祭りさわぎにやる國民大會、社大黨が中繼的にやる民衆大會と全く同じもので、要するに何等生産點に根を張つてゐない一時的に氣勢をあふる線香花火式闘爭にすぎない。そんな[illegible]よりは勞働者は飽くまでも職場や工場で頑張つて闘爭するべきだ。俺達はなんと言つても勞働者の一番威力ある闘爭武器はストライキだと思つてゐる。そして工委、工代運動もこのストライキを最も廣汎に大衆的に組織するためにやられるのだ。

**勞働者階級**が小ブル層を同盟軍として獲得するには勞働者が小ブル層の街頭闘爭に合流して了ふのではなくて、俺達が獨自の闘爭であるストやデモやゼネストでモリモリと闘爭力を發揮して、ブルヂヨアとその政府をへコまし、奴等の勤勞人民に對する攻擊を擊退して、現實に小ブル層の闘爭を援助し、その利益を擁護することが一番大切なことだ。それでこそ小ブル層も[illegible]その指導の下に喜んで闘爭に起ち上つてくるのだ。これが俺達の味方に引き寄せるガツチリしたやり方であり、革命的闘爭に廣汎な全人民層を動員して、人民革命に於て俺達勞働者がヘゲモニーを握る正しい方法だ。

恐らく**人民大會**と云ふスローガンは「米と土地と自由のための**人民革命**」と云ふ新テーゼの中心的煽動スローガンの誤解からきてゐるのだらう。

おやじレーニンが敎へてくれたやうに革命が勝利するためには革命は人民大衆の大多數を味方とする人民革命として遂行されなければならん。全くその通りだ。但しプロレタリアートは人民革命に於て常にその階級的立場をまもつて、プロレタリアの階級闘爭の發展、プロ獨裁實現の立場から大衆闘爭の先頭に立つて闘ふのだ。若しそうでなかつたなら**人民革命**は「小ブルヂヨア社會主義者の卑俗な空言にまで墮落する」（レーニン）

「勞新」の提唱した「人民大會」には人民革命の小ブル的誤解がムキ出しになつてゐる。全協としては人民大會に力コブを入れるよりは、勞働者の經濟的政治的闘爭の激發に全力を盡し、この闘爭を通じて勞働者階級の多數者獲得を實現することが中心任務だ。もし人民大會をソヴエートの萌芽だとかヒナ形だとか考へるなら、それもヒドイ誤りだ。**ソヴエート**は直接の革命的情勢の下に、權力獲得のための大衆的闘爭形態として、勞働者農民の權力機關として形成されるのだ。だからソヴエートはゼネストや武裝反亂を有效に組織出來るやうにつくられなければならぬ。從つてソヴエートは各人民層の街頭的な寄合世帶でなく、都市に於ては工場職場兵營に基礎[illegible]つてつくられるものだ。即ち都市ソヴエートは工代の最高の發展として革命的情勢の下に現れてくるが、それは市民大會なぞとは全く緣のないものだ。

當面の議會に對する闘爭の問題としても公會堂や自治館で市民大會を開いて氣勢を擧げるより、市電なり國鐵なりその他の大工場がたとへ一日でもストライキを決行する方がはるかに大きい政治的な意義がある。

但し、未組織工場に手をつける方便として目標工場の近所でその工場内の事件を捉へて例へば百名首切反對勞働者大會、出征者送別大會等を催したり、或は從來輕視されてゐた合法的な宣傳煽動及び大衆動員の舞臺の利用の立場から工場地帶や勞働者街で演說會や勞働者大會を開くのはよからう。併し、この集會は勞働者を目當に一定の目的を持つてやられるので、漠然と市民に呼びかけるのではない。そして工場内に手蔓があるならば從大、職大、工代等々を開くために主要努力が注がれるべきであつて、工場外集會は補助的な又は已むを得ない場合のやり方である。併もそれは人民大會なんてオイソレたものではない。全協の同志諸君の自己批判を希望します。

## 『赤旗』百十六號の「ダラ幹監視委員會」の誤りに就て

和田生

「赤旗」第百十六號の市電の記事の中で、若干の誤りがある。

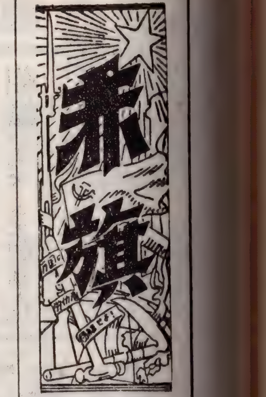
**第一**、ダラ幹に實渡されたのは「ダラ幹監視委員會」を各職場に作つて闘はなかつた事に中心的原因があるかのやうに受取れるがそれとは反對に、黨細胞及全協分會が、サボの先頭に起ち、全線サボへ、更に全線ストへと導びかなかつた點にあると思ふ。當局とダラ幹と官憲の巧妙な裏切りと彈壓にも拘らず、各車庫は獨自にサボへと起つた。全線サボ、全線ストによる逆襲は、現實に萬能である事を明示してゐる。それにも拘らず敗北したのは、黨、全協の積極的指導の缺除にある。

**第二**、このやうにダラ幹に反對して大衆が起つてゐる時、「ダラ幹監視委員會」を作る事は絶對正しくない。

ダラ幹を裏切らせないやうに監視し、闘爭を強制するのではなく、奴等に交渉をまかせず、大衆から切り離すための、そして何よりも第一に、當局の攻擊を粉碎するための、闘爭委員會と大衆的反對派結成の準備委員會を兼ねた「ダラ幹反對委員會」（名稱はこれのみではない）を作らねばならぬ。同記事の「ダラ幹委員會」に、二つの役割（闘爭委員會と反對派準備委員會）を持たせてゐるが、これは消極的な誤れるものである。

同志諸君！吾々はかゝる誤りを虫眼鏡で拾ひ上げて口先き丈で批判する態度を取るべきではない。眞に經濟闘爭を激發し、指導し、それを大衆的闘爭に昂める事によつて、黨の主要任務を充分果す事によつて訂正し、補つて行かう。

---



國際共産黨日本支部
日本共産黨中央機關紙

一九三三年
二月十五日發行
第百十九號附錄
【定價一錢】

# 失業及び飢餓反對闘爭の成功的遂行のために

## ―失反デー・カンパーニアの方針―

## （一） 今年の失業及び飢餓反對闘爭の意義と任務

黨中央委員會の決定に基いて三月五日に向つて遂行される今年の「失業及び飢餓反對デー」はあらゆる意味に於いて重大な階級的意義を持つ。

日本帝國主義は廣汎にして殘虐極まる帝國主義的、反革命的略奪戰爭の強行を進めてゐる。二十二億の軍事豫算は一切の階級闘爭の彈壓の強化と相俟つて、勤勞者大衆の奴隷化と、反ソヴエート、反中國の略奪戰爭を強化するためなのだ。日本帝國主義は單に滿洲のみにては飽足らず、熱河の侵略に向ひ、其のためには續々と兵を戰地に送つてゐる。ソヴエート同盟の平和政策に基いて提議された「日ソ不可侵條約」は近い内に全面的對ソ戰爭を展開せんとする日本天皇政府によつて拒否されてゐる。

恐慌の深刻化と戰爭の擴大はインフレーション政策となつて表はれ、物價騰貴となり、強制勞働となつて資本家地主を一層富ますと共に一般勤勞大衆の生活を極度に惡化せしめてゐる。太鼓入りの「事業回復」と「匡救事業」と戰爭強化と大衆を犠牲にして資本家、地主を富ましめてゐるのみで却つて今日大衆の窮乏化、奴隷化を助けてゐるのみだ。かくの如く勞働者の生活條件の惡化、奴隷的強制勞働、失業の増大と失業者の餓死、農民の土地取上げ、小作料・税金・借金の強制取たて等に對する勤勞者大衆の反抗は、今日政府及びブルジョア新聞の極度の隱蔽にもかゝわらず益々廣汎になり、極度に激化してゐる。「仕事をくれろ！米をよこせ」の聲は單に失業者のみならず、今日餓死に瀕せる日本の一般勤勞者大衆の聲となつてゐるのだ。

だがこれら勤勞者大衆の生きんがための資本家、地主及び政府に對する闘爭はブルジョア・地主天皇制の軍隊、警察等によつて血の彈壓を受け、さなきだに無權利な日本の勤勞者大衆をして一層奴隷化せしめ、平巡査の前に於いてさへ蓄生扱ひされてゐるのだ。だが今日、日本の勤勞者大衆はこの横暴なる天皇制暴力と對して死にもの狂ひの對抗を示してゐる。到るところに於いて武裝警官と、闘爭に蹶起せる大衆との間に血の衝突を呼び起してゐる。大衆の自然發生的暴動化の萌芽は到るところに於いて見られるのだ。而して、社會ファシスト、ファシスト共の裏切りに見切りをつけた左翼化せる大衆の間に唯一のプロレタリア黨たる日本共産黨に對する信頼と支持が高まりつゝある。

されぱこそ天皇政府は死にもの狂ひとなつて革命的プロレタリアートに對する壓迫をなし、德川時代にも見られなかつた野蠻極まる拷問、虐殺を行ひ、卑劣極まる挑發政策をとり、誹謗中傷を行つてゐるのだ。

一方資本家、地主の飽くなき搾取と、勤勞大衆を犠牲にしての帝國主義戰爭の強行と、軍事的警察的天皇制の暴虐なる壓迫と人民大衆が餓死線にあえいでゐる時に當つて、プロレタリア獨裁の國たるソヴエート同盟に於いては五ケ年計畫に基く社會主義建設は輝ける成功を示めし、自由なる勞働者農民の經濟的、政治的生活は異常に改善され、失業と飢餓の不安はプロレタリアの國土から全く影を消すに至つた。これは言ふまでもなく、ロシアの勤勞大衆がボルシエヴイキの正しい指導の下に搾取階級の權力たるロシア天皇制を打倒し、それに續いたブルジョア政府を驅逐し、勞働者農民のソヴエート政府を樹立し、社會主義社會の建設に向つたからである。

かくの如くブルジョア地主的天皇制下の日本の勤勞者大衆は餓死と恐怖すべき戰禍の前にさらされてをり、勞働者農民のソヴエート同盟に於いては一切失業と飢餓の不安より解放され幸福な生活を築いてゐる。

かくて今年の「失業及び飢餓反對闘爭」に於いては單に失業者のみならず一切勤勞者大衆を「失業と飢餓と戰爭と政治的無權利」に對する大衆的闘爭に動員しその闘爭の過程に於いて、更に具體的にこれらの極惡な狀態の源泉を大衆に說明し、これよりの革命的活路を指示する事によつて、あらゆる手段をもつて、これらの大衆を吾黨の戰略的スローガンの下に動員しなければならぬ。

今日、日本共産黨が先頭に立つて「米と土地と自由と勞働者農民政府のための人民革命」てふ戰略的スローガンの下に、これら大衆を成功的に「失業及び飢餓反對闘爭」に動員することは、敵の彈壓に對して革命的日本プロレタリアートの持つ實力を支配階級並に一般大衆に示すと共に、黨及び革命的大衆團體の擴大強化のために絶對必要なことだ。

ファシスト共や社會ファシスト黨たる社會大衆黨、プロヴアカートルの集團たる解黨派、組合官僚の待合會議たる「勞働組合會議」や、革命的言辭にかくれて勞農大衆を裏切つてゐる所謂「左翼」改良主義幹部に對する具體的闘爭を通じて彼等の影響下にある大衆及び未組織大衆を獲得するための下からの大衆的戰闘的統一戰線の確立は云ふ迄もなく、今年の「失業及び飢餓反對闘爭」に於ける主要な任務とならねばならぬものである。

更に我々は今度の闘爭を通じて、大衆に對して、ソヴエート同盟に於ける第一次五ケ年計畫の輝ける成功は、たゞにソヴエート同盟ばかりでなく日本を始め全世界の勤勞大衆の勝利であり、それだけ日本を始め全世界の帝國主義者に取つては脅威であることを物語り同時にこの勤勞者の祖國に對する日本帝國主義の侵略の強行的準備をバクロして、ソヴエート同盟に對する日本帝國主義の侵略は、それ故、日本及び世界プロレタリアートの城塞を破壞することであり、それは日本の支配階級及びその權力たる天皇制政府が現在より以上の暴虐さをもつて勤勞大衆を搾取壓迫し、全く奴隷蓄生の狀態に陷し入れんがためであることを說明しなければならぬ。ソヴエート同盟を日本帝國主義の侵略より守ることは日本プロレタリアートの世界プロレタリアートより負せられたる輝ける任務であり、それを一日も忘れてはならぬことを廣汎に說明し、その決意を闘爭に反映せしめねばならぬ。更に我々は中國の獨立を奪ひ、中國勤勞大衆を、日本の資本家、地主のために野獸の如く踏みにじらんとする日本帝國主義の略奪戰爭の強行に對して、中國ソヴエート革命の異常な進展及びその成功的業績を示めし、滿洲を含めての全中國の完全なる獨立！中國ソヴエート革命を守れ！のスローガンを大衆化しなければならぬ。今度の闘爭を大衆的反戰闘爭を展開せしめる契機たらしめねばならぬ。

以上が今年の「失業及び飢餓反對闘爭」の主要な任務である。

## （二） 闘爭の主要なスローガン

以上の點より中央委員會は「失業及び飢餓反對闘爭」の主要スローガンを次の如く決定する。

一、政府及び資本家全額負擔による失業保險の即時實施！

二、二十二億の軍事豫算を失業者、勞働者、貧窮農民及び都市貧民の救濟に振り向けろ！

三、失業者、勞働者、飢餓農民及び都市貧民の大衆行動による政府米、大米商人、地主持米の無償獲得！

四、失業者、貧民の税金免除、借金即時棒引、家賃、電燈、水道、ガス代等の即時免除！ 勞働者に對する徹底的値下げ！ 勤勞者の委員會を選出してこれらの大衆的支拂拒絶ご天皇制警察、軍隊、裁判所、暴力團の強制徵集に對する自衛團をもつての大衆的對抗！

五、失業者の要求通りの仕事を出せ！ 土木事業に於ける賃銀の五割即時値上げ！

六、貧窮兒童、缺食兒童の辨當學用品の一切を政府が負擔しろ！

七、闘爭のための公選されたる大衆的失業者委員會、失業者及び勞働者共同闘爭會議、自衛團の組織、これらの活動の自由獲得！

八、賃銀値上げを伴ふ七時間勞働制の即時實施！

九、賃銀五割即時値上げ！ 定期昇給制を必ず設定し、實施せよ！ 賞與手當の增額！

一〇、馘首反對！ 勞働強化反對！ 殘業強制反對！ 殘業手當の二倍增し！ 強制休業の給料普通支拂！

一一、臨時工を即時本雇にしろ！

一二、強制寄宿制度、飯場制度請負制度撤廢、その他一切の勞働者に對する封建的搾取反對！

一三、ストライキ、失業反對闘爭、農民の土地無償獲得のための闘爭及び勤勞者の政治的無權利に對する闘爭への警察、軍隊、裁判所の干涉壓迫絶對反對！ 干涉壓迫に對するデモ、大衆的闘爭委員會及び自衛團による對抗！

一四、勞働組合及び農民組織の組織ご活動の自由！

一五、寄生地主の土地の無償沒收とその勤勞農民への分配のための農民の闘爭の徹底的支持！

一六、立入禁止、動産差押絶對反對！ 飯米、肥料、種子、農具の大衆行動による政府及び地主よりの無償獲得！

一七、漁業主の漁船、漁具及び漁業權の無償沒收とその勤勞漁民への分配のための漁夫の闘爭の支持！

一八、勤勞者大衆を飢餓ご戰禍に導くソヴエート同盟攻擊、中國分割の略奪戰爭及び一切の帝國主義戰爭絶對反對！ ソヴエート同盟及び中國革命を守れ！

一九、滿洲を含めての全中國、朝鮮、台灣其の他一切の殖民地の完全なる獨立！ これら半殖民地及び殖民地より即時撤兵しろ！

二〇、兵卒、水兵の生活改善さ政治的權利獲得、交戰拒否のために兵卒委員會、水兵委員會を作れ！ 指揮官の公選制を獲得しろ！

二一、勞働者、農民及び一般勤勞者大衆に對する軍事的獻金強制徵集絶對反對！

二二、資本家地主天皇政府の戰爭を支持させるための防空義團、國防協議會、國防勞働協會を葬れ！青年訓練所、青年團、在鄕軍人會等一切の反動團体の解体！

二三、暴虐なる軍事＝警察的天皇制度の犧牲となれる一切の勞働者、農民の即時釋放！勞働運動、農民運動、失業者運動、その他一切の勤勞者大衆の先頭に立つて鬪爭せる共産黨員に對する虐殺、死刑其の他一切の刑罰反對、即時釋放！治安維持法、治警法、暴力行爲取締法その他一切の解放運動彈壓法令の撤廢！

二四、共産黨、共産青年同盟、革命的勞働者、農民團体の公然たる組織及び活動の自由！

二五、勞働者、失業者、貧農、兵卒、水兵の共同鬪爭萬歲！

二六、資本家、地主、天皇制の手先となつて勞働者、農民の利益を賣る社會ファシズム、ファシズムを葬れ！

二七、勞働者、農民及び一般勤勞大衆の大衆的戰鬪的統一戰線萬歲！

二八、資本家・地主的軍事＝警察的天皇制打倒！

「米と土地と自由と勞働者農民政府のための人民革命萬歲！」

## （三）「失業及び飢餓反對鬪爭」を如何に組織すべきか？

從來に於ける失反鬪爭及びその他の「カンパニヤ」にあらはれた傾向は、計畫的な準備が行はれず、直接當面して始めて動き出すと云ふ型であり、一定の年中行事化してゐた點にある。勿論個々の工場、農村、紹介所、或は居住に於いては非常に優秀なる準備活動をなし成功を收めた所もあるが、これらの經驗は全體的に生かされずに來た。

最近に於いての二三の例を擧げて見ると、

一、對橋地方に於いては、彈壓の最中の十二月、一月に於いて、最も勇敢に失業者の要求を掲げ、一千五百名餘の失業者及び勞働者を動員し、鬪爭は成功に了つてゐる。

更に、建國祭當日に於ける東京深川下水工事現場に於ける土木勞働者の建國祭行列の集合個所に於ける經濟鬪爭に結びつけての示威運動等も、最も巧妙なる準備と戰術だと云はねばならぬ。かゝる例は今日益々增加しつゝある。我々はこれらの經驗より學び、それを生かさねばならぬ。

同時に一部組織の間に今猶右翼日和見主義的敗北主義が存在する。それは彈壓に脅え活動を弱め、當面の大衆的カンパニヤに對して懷疑的、消極的態度を示すことである。これは敵の前に降服するも同樣である。

かゝる敗北主義的偏向に對する最も敎訓ある一實例を示すならば、最近大阪地方の某中工場に於いて、一職工が馘首されんとした時、唯一人しかゐなかつた黨員が勇敢にしかも巧妙に當該工場大衆の先頭に立つてストライキ鬪爭を組織し、指導したことに依つて單にストライキを勝利に導いたのみならず、該工場をして一人の黨員より十八人以上よりなる立派な工場細胞たらしめたのである。

以上に示せる如く、たゞ一人と雖も、眞に大衆の要求を代表し、その先頭に立つて勇敢に鬪爭を開始し、計畫的に大衆の不平不滿を激發し、組織するならば、數百人、數千人の大工場の全勞働者をも大衆鬪爭に蹶起せしめることは不可能でない。我々は直ちに、セクト的な傾向や敗北主義的傾向を排擊し、計畫的に大衆的な、そして、しかも、勝利に對する確信に充てる、「失業及び飢餓反對鬪爭」に向はねばならぬ。

イ、先づ主力を注ぐべきは大衆的失業反對鬪爭、ストライキ鬪爭、農民爭議及び飢餓反對鬪爭を激發するにある。今日までに至る處に於いてストライキ、農民爭議が勃發してゐるが、かゝる所に於てはそれを、當面カンパニヤと巧妙に結びつけて行かねばならぬ。

今日鬪爭の起きてゐない工場、農村に於いても、決して不平不滿がない所は無い筈だ。しからば、これを機會に、それを取上げて、日常鬪爭を激發し、計畫的に失業及び飢餓反對鬪爭に大衆的に動員し得る樣にすべきだ。これに際して重要なことは鬪爭をより低い段階より、巧妙により高い段階に引上げると云ふ戰術を學ぶことである。

これの經濟鬪爭の中心スローガンは既に示したが、然しそれだけでは不充分である。その地帶、その工場、その農民に於ける具體的事情、條件を參酌した要求が大衆的に審議され、作製されねばならぬ。

特に注意すべきは大衆的「失業と飢餓反對鬪爭」を職業紹介所、土木工事場、貧民住宅區域等の失業者の集つてゐる處に於いて展開すべきであることゝ、この鬪爭を從業勞働者の生起せる經濟鬪爭と結びつけ、或ひは失業者間の鬪爭の激發に工場勞働者を動員し、かくして工場勞働者と失業者との共同鬪爭を廣汎に行ふことである。この爲には、ストライキ鬪爭及び失業者の鬪爭に於いて大衆的に形成された鬪爭委員會を通じて地區に及ぶ共同鬪爭委員會を作ることが行はれねばならぬ。そしてこれらの諸經濟鬪爭に動員され大衆を廣く失業と飢餓反對鬪爭に動員すべく、我々の精力的な活動が續けられねばならない。

その爲には、三月五日の大示威運動に至るまでに既に、それ〴〵の工場、工事場、紹介所、農村或は地帶に於いて我々の功妙な働きかけと條件の成熟程度に應じて種々の形態を持つた地域的デモ乃至は一定の目標に向つて行ふ「飢餓行進」を組織しなければならぬ。

例へば動搖せる職業紹介所に於いて、ストライキの起きてゐる工場に於いて、または「匡救事業」に對し鬪爭しつゝある農村に於いて、または飢餓地方に於いて働かせろ！食はせろ！米を無料で寄こせ！賃銀を即時五割上げろ！飢餓と窮乏の帝國主義戰爭反對！天皇制警察、軍隊の壓迫干涉反對！等のスローガンの下に工場事務所へ、職業紹介所へ、縣市町村役場へ、政府米貯藏所へ地主の米倉へと、大衆的な工場的農村的デモ或は地域的な飢餓行進を一定の目標を定めて時々刻々に組織することは云ふまでもなく當カンパニヤを成功的ならしめる重要事である。

ロ、從來日本共産黨の指導の下に英雄的反戰鬪爭が日本の革命的プロレタリアートによつて遂行されて來たが、最近に於いては、この鬪爭が兎角輕視され勝ちになり、極端なるに至つては大衆團體の一部に反戰鬪爭は黨のみの任務であると云ふが如き右翼日和見主義的經濟主義を生む（これは現在コミンテルン並に黨中央委員會のボルシェヴィキ的指導の下に實踐的に克服されつゝあるが）に至つた。かゝる傾向は云ふまでもなく英雄的反戰鬪爭を通じて世界プロレタリアートの前に輝ける我が日本の革命的プロレタリアートの階級的榮譽をきづつけるものと云はねばならぬ。

今年の失業及び飢餓反對鬪爭は大衆的反戰鬪爭の展開の契機としなければならぬ。これに對して注意すべきは從來ともすれば陷り勝ちな反戰鬪爭に於けるセクト的な傾向と、經濟主義的傾向に對する鬪爭である。勞働強化及び飢餓その他の戰爭強行に伴ふ大衆的經濟鬪爭及び政治的無權利狀態の強化（軍隊警察の干涉壓迫の強化）に對する鬪爭は既に今日それ自體強い反戰的性質を持つてゐるが、しかしそれら鬪爭は我々共産主義者の精力的、意識的活動によつて組織的な全國的な大衆的な反戰鬪爭に發展せしめ得るのだ。これは云ふまでもなく、單に黨のみの任務でなく、日本の一切の革命的勞働者農民の任務だ。黨カンパニヤをして強大なる反戰鬪爭の展開の契機たらしめよ！

ハ、大衆經濟鬪爭及び反戰鬪爭の激發は下からの統一戰線の確立の基礎となるものである。我々はこの基礎に立つて廣汎な失業及び飢餓反對鬪爭委員會を先づ工場より、紹介所より、農村より確立する爲に活動しなければならぬ。その爲には從來のセクト的傾向より離れ大膽に社會民主々義及び改良主義組合の影響下にある勞働者、農民大衆及び未組織大衆に對して大衆的な失反鬪爭委員會の組織が提唱されねばならぬ。黨の失反主要スローガンに基いてその經營、地域の條件を參酌した具體的要求を定め、鬪爭方法を決めることを大衆的に審議し大衆的に選出を行ふ失反鬪爭委員會の組織を工場農村に於いて展開すべきだ！更に、これに基く大衆的な工場失業者共同地區代表者會議を開け！

そこに於いて如何に失業及び飢餓に反對する鬪爭をその經營及び地域について定めると共に直ちにそれの實行にかゝることが大切である。社會民主々義及び改良主義組合各の影響下にある大衆を恐れ毛嫌ひする態度はセクト主義の最惡のあらはれだ！彼等との共同鬪爭を通じてのみ初めて社會ファシズムの首領や組合官僚共を成功的にバクロ排擊し得、戰鬪的統一戰線が下から確立されるのだ！同志岩田の勞農葬に於ける統一戰線の經驗を廣く生かせ！

**二、各革命的大衆團體の動員**

勞働組合、農民組織、文化團體及びその他の大衆團體の黨員及び革命的勞働者農民は、當カンパニヤの成功的遂行に全體を擧げて動員されねばならぬ。この鬪爭の成功、不成功は革命的日本プロレタリアート並に勤勞農民の責任である。その爲には各團體内のフラクションは具體的遂行のための方策を立て直ちに活動に移らねばならない。從來に於いて我々は黨外大衆團體に二つの傾向を見る、一つは全然無方針で進む方と、他方はその團體の性質、構成員、及び當面の任務その他の條件を無視し、黨の政策の公式的踏襲方針をとつてゐたことだ。我々は今年の失業及び飢餓反對鬪爭に於ける主要任務、スローガンに基いて各團體は自己の具體的任務と結びついたカンパニヤ遂行の方針を立てねばならぬ。（このことは斷じて右翼日和見主義的見解―組合その他の團體の政治的中立主義を意味したりそれを助成したりする事ではない）各黨外革命的大衆團體フラクションは直ちに精力的活動を開始せよ！

## （四）失反鬪爭活動隊（ブリゲード）の組織の提唱

失業及び飢餓反對鬪爭には、黨及び、革命的勞働者、農民全體が動員されねばならぬことは云ふまでもない。その爲に、最も大衆的な精力的な革命的勞働者、失業者、貧農による失業及び飢餓反對鬪爭の具體的鬪爭の先頭に立つべき失反鬪爭活動隊（ブリゲード）の組織を提唱する。これは決して過去に見られた所謂極左セクト的な「行動隊」の如きものではなく、革命的大衆團體の諸機關の決定を遂行するため大衆的に活動するために行はれるべきものであつて、なるべく希望によつて編成さるべきだ。

この活動隊「ブリゲード」の組織は工場及び農村に至る迄、精力的な革命的勞働者、失業者、貧農によつて大衆的に組織さるべきだ。これは現在直ちに組織されて活動しなければならぬものであるから最初に於いては革命的勞働者、農民によつて造られることになるが失業と飢餓反對鬪爭の進展に從ひ、我々の戰鬪的統一戰線の確立に從つて眞面目にして活動的な社會民主々義及び改良主義の影響下にある勞働者及び農民をも引入れねばならぬものであるから現在失反鬪爭活動隊は黨及び革命的大衆團體によつて直ちに組織され、統制されるが前項に述べた工場及び地區失反鬪爭委員會の確立と共にその統制下に移され、當委員會の大衆的活動の一つとならねばならぬ。

## （五）黨及び革命的勞働組合農民組織の擴大强化

以上の鬪爭を精力的に遂行する時に於いてのみ我々は初めて實踐的な黨のボルシェヴィキ化及び革命的大衆團體の擴大强化を鬪ひ取るための眞面目な第一歩をふみ出すことが出來るのだ。先づ「失業及び飢餓反對鬪爭」を通じて黨内日和見主義の克服と、黨の活動の重心を經營及び地區へ！黨員及び經營細胞の倍加！のスローガンを具體化せよ！　しかして黨外大衆團體の戰鬪的大衆化を鬪ひ取れ！

失業と飢餓に對する反對鬪爭の成功的遂行は、革命的日本プロレタリアートの任務であり、「帝國主義戰爭を内亂へ！」「米と土地と自由と勞働者農民ソヴェート政府樹立のための人民革命」の成功的遂行にとつて、即ち日本に於ける勞働者農民革命の勝利をより接近せしめるために重要なる意義を持つのだ！

**全黨員、全革命的勞働者失業者農民諸君！**日本共産黨の指導の下に行はれる「失業及び飢餓反對鬪爭」の成功的遂行は一に諸君の犧牲的大衆的活動の如何にかゝつてゐる！この輝ける任務遂行のために蹶起せねばならぬ。

一九三三年二月

國際共産黨日本支部
日本共産黨中央委員會
政治局

---

月六回

# 赤旗

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【代一部金三錢】

# 建國祭鬪爭を三月五日の失反デーへ！

## 見よ！わき立つ戰爭と天皇政府に「對する大衆的抗爭」

## 建國祭粉碎鬪爭全國に鬪はる！！

二月十一日！戰爭の重壓と專制的抑壓にたえかねた勤勞大衆は遂に起ち上つた。

二十二億の大軍事豫算反對！戰爭反對！天皇主義反對！の聲は全國の工場農村から湧き起り、天皇政府の戒嚴令的テロルに逆襲した。その鬪爭はまだ弱いが、しかし盡く經營企業の中の大衆によつて戰はれ、大衆の日常要求と最も密接に結びつき、それは明らかに工代會議運動の形態をもつて發展しつゝある全國的ストライキの氣運、全國的な規模で發展してゐる失業者、農民の失業飢餓反對鬪爭の眞只中に次の瞬間には一大革命的大衆運動に轉化すべき萌芽を示してゐる。黨中央委員會は、この情勢を正しくとらへ、この鬪爭を直ちに三月五日の失反デーへ、失反デーからメーデーへのカンパに結合し、發展させることを指示してゐる。

**全國の同志諸君！　建國祭に昂まつた鬪爭の高まりを休めることなく直ちに五日の失反デーの大衆的示威抗爭への發展のために全力をあげよ！**

**東京**

## 江東濱園紹介所の兄弟はかく英雄的に鬪つた

### この經驗を全國に生かせ

（江東地區通信員）既報

江東地區深川の不動様下水現場に働く濱園、江東橋兩紹介所七十餘名の兄弟達は、ブル新のように「建國祭鬪爭を突然やつた」のではない。

**皆の不平をつかみ準備鬪爭**

兄弟達は最近小マワリ、八合から一坪にされ、一車一人ではとても體が持たない、なんとかして貰はなくちやとブー〳〵云つてゐた。

革命的兄弟達は、この不滿の先頭にたち、二十二億の戰爭費を吾々勞働者農民から奪つてゐる事、そのために僅の涙ほどの救濟事業すら年度替りと共に仕事も手間賃もウント減らされる事、その戰爭を宣傳するのは建國祭である事だから吾々失業者は一人も參加する所か俺達の要求を掲げて鬪ふ事によつて建國祭を粉碎しなければならぬ事を、數日前から毎日ビラ傳單を撒き或は仕事場で、路で、最も分り易く兄弟をアヂプロした。そして前日十日に一人々々の兄弟達にハツキリ鬪爭を決意させた。

**事務所を包圍し電話機を奪ふ**

建國祭だ！町並に國旗、制服で芽出度いような面して走り廻る青年團在鄕軍人ガチヤ公、だが兄弟達の一人々々が既に鬪爭の決意に溢れてゐた。六十名に、江東橋紹介所から十五名の兄弟が應援にやつて來て現場大會を開き

一、小マワリ一坪を八合にしろ！
二、手車は二人で押させろ！
三、二歩二厘の歩增！（一圓六十錢から一圓九十五錢）
四、終業時間を正後までにしろ！

の四ケ條の要求を決議し、

警の襲擊にそなへて第二第三までの交涉委員、電話をかけさせぬように妨害する三人の行動隊、ピケ隊を選び他は全部で代表を守り、警察に走らせぬよう事務所を包圍する事を打合せ、全員デモで猫番（事務所）へ押しかけ、各人はすぐその部署についた。電話をかけようとした監督、警察へ知らせようと飛び出した役人はつまみかへされて袋叩きにされた。この計畫だつたやり方に恐れ一とこの要求はその場で承認した。更にその場で「土工と人夫の差別反對（土工一圓六十錢、人夫一圓三十九錢）」の要求を追加して交涉した。

**警官反動と亂鬪**

そのうちに川向ふの深川公園に集つてゐる建國祭參加の青年團在鄕軍人共は早速警察に知らせたのだ。トラック十數臺に百名近い警官と、それに協力する青年團在鄕軍人等四、五百名やつて來た。大亂鬪だ。兄弟達は代表者を守り椅子で官憲と參加者をなぐりつけた。解散を命ぜられたが聞かず代表が檢擧されるや更に第二段の交涉に當つたが、これも檢擧された。兄弟達は建國祭參加の青年團在鄕軍人團は警察官と同樣本當に吾々の敵である事を事實で知りあらん限り鬪つた力と力で止むなく十一時四歩五厘の賃銀を受取つて引揚げた。

**すぐ救援活動　失業者委員會の結成　失反デーへ**

仕事は一週一日位收入は多ツタ一圓六十錢。これで親子が一週間生きれるだらうか。一錢でも大金だ。だが兄弟達は皆で十錢二十錢と財布をハタキ、六圓の救援金を集め、早速犧牲者八名に差入れしてる。參加兄弟達は、勿論、兩紹介所の全兄弟は、身を以て食と仕事を鬪ひとる鬪爭組織の必要を痛感し、すぐ各現場の代表及有志達で失業者委員會準備會が作られた、そして全兄弟參加の結成大會を開かうと準備をすゝめてゐる。

更に革命的兄弟達は三月五日の失反デーと結成準備とを結びつけ、年度變りで、俺達の仕事がグツト減り、賃銀は下げられる事、今までもゴマ化しの救濟事業であつたがそれすらも奪ひとられる事、それは皆戰爭のおかげである事を更に廣くアヂプロし、三月五日までに、廣汎な紹介所代表者會議で、失業と飢餓と戰爭に反對する大衆的鬪爭に昂めようと活動をグン〳〵進めてゐる。

**急告！**

本紙第百二十號附錄として「日刊實現、讀者五萬人獲得、基金一萬圓募集」「赤旗」カムパーニア」の編輯局による提唱及び中央委員會の支持書が出る！

**說**

## 失反デーの準備のために！

「日本の全情勢は、共産主義者にとつて眞に廣汎な勞働者大衆、農民、都市貧民を革命運動の中に引入れる大なる可能性があり、これらの大衆は現在の段階に於いて可能な一切の大衆的鬪爭、抗議の形態（大衆ストライキ、農民行動、大衆デモ等々）の展開によつて鬪爭それ自體の中に急速に革命化するが如き形をなしてゐる。その結果として、既に最も近い將來に巨大な革命的事件が開始し得る。既に多くの事實が、大衆的抗議に大衆鬪爭の大規模な自然發生的爆發が間近き將來に起り得ることを證明してゐる。」

コミンテルンの日本にあてた三二年テーゼはかく云つてゐる。最近に於ける階級鬪爭の事實は明かにこれの評價の正しいことを立證してゐる。軍警察、軍隊による、彈壓の爲めの強化にも拘らず、土地の爲めの農民爭議は數に於ても質に於ても激化し、千葉、北海道、東北、其の他の地方に於ては既に部分的農民暴動の形態をさへ示してゐる。低賃銀と勞働強化に反して立つた勞働者の資本家の鬪爭は益々激成され、それは至る處に於て天皇制對抗の形をとつてゐる。天皇制警察、軍隊とそれと野合せる社會民主主義者によつて彈壓された鬪爭（例へば東京市電）も斷じて勞働者大衆をして無氣力たらしめてゐない。社會ファシスト共や天皇制暴力機關に對する憎惡は一層激烈化し、機會あるごとにバク發せんとしてゐる。（スト失敗後に於ける東京市電を見よ）。

飢へカツへたる都市農村の貧民は米を要求して立上つてゐる。失業者は食と仕事の爲に命を掛けて鬪つてゐるのだ。かくの如く「失業と飢餓に反對する鬪爭」は只に失業者のみならず今日、日本の一般勤勞者の中に自然發生的に、しかも執拗に起き、或は起きんとしてゐるのだ。この事實は今年の「失業と飢餓反對鬪爭」に廣汎な大衆を動員し得る客觀的條件が存在してゐることを示してゐるのだ。

この事實は更に明かに、黨同盟及び他の革命的大衆團體の一切の革命的勞働者、農民が「中央委員會の方針書」並に政治局の「失業と飢餓に反對[illegible]とを示してゐる。然らば果してかくの如き重大な意義を持つ今年の「失業及び飢餓反對鬪爭」がこれらの組織によつて具體的に進められてゐるであらうか？

過去のカンパニヤに於ける最大缺陷は、準備が具體的、計畫的に行はれず、その爲に直面して始めてさわぎ出すのであつた。かゝる缺陷は云ふ迄も無く多くの犧牲をはらふたに反比例して大衆動員の効果を充分に上げることが出來なかつた。我々は今年の鬪爭に於てはこの缺陷を斷じて繰返してはならない。

だが今日迄の事實を見る場合我々はこの危險性を感ぜずには居られない。或る一部には黨中央委員會の方針書の字句の末節にとらはれ、それの具體化を忘れ、或る一部には敵の打擊を恐れちゞこまり、或る一部は敵より受けた打擊に驚き自己の力の過少評價によつてアキラメ主義に落入り、或る一部には今尙當りかゝる主義が力を占めてゐる。かゝる條件の下に於て多くの黨及び同盟團體の諸指導機關並に黨外大衆團體の中央部に於て今尙具體的方針が決定されず、具體的[illegible]に改められ黨、同盟及び、一切の黨外革命的大衆團體の當面の鬪爭、活動を中央委員會、並に同政治局の方針に基いて「失業及び飢餓反對鬪爭」に集中しなければならぬ。その爲めにはこれらの組織の指導部は、勿論機關紙、出版物に至る一切が動員されねばならぬ。

中央、地方の諸機關と並んで直に活動を開始されねばならぬものは經營、農村に於ける活動である。中央委員會政治局の方針書は經濟鬪爭と政治的無權利に就きて鬪爭の激發の重要性を强調すると共に下からの大衆動員の形態としての「失業及び飢餓反對鬪爭委員會」を我々のイニシアチーブと鬪爭のための具體的行動綱領に基いて、廣汎な社會ファシスト、ファシストの影響下にある勤勞者大衆及び未組織大衆とに提唱して組織すべきことを强調してゐる。これは當面せるカンパニヤを大衆的ならしめ、鬪爭を通じて社會民主主義者並にファシストの指導者共の裏切政策をバクロしその影響下にある大衆を革命の陣地の側に獲得する爲に最も重要な活動である。

[illegible]開始しなければならない。政治局の指示した「活動隊」は從來の街頭的セクト的行動隊（主としてビラマキ隊）と異り、經營企業の勞働者を中心とし、黨員が先頭に立ち、青年同盟、勞働組合員其の他の革命的大衆團體の成員並に無所屬の戰鬪的勞働者をも參加させた大衆的な行動的な組織であり、その任務は直接工場、農村、職業紹介所等の職場内で大衆生活を共にしつゝ大衆の日常鬪爭を激發し組織するものであり活動隊はそのために各企業で大衆のための要求綱領をつくり上げねばならぬ。活動隊内に於ける黨及び同盟員は積極的活動によつてこの鬪爭を政治的全體的鬪爭と結びつけねばならぬ。

活動隊内の黨員、並にフラクションは大衆動員のために戰ふばかりでなく、準備鬪爭の高まりの中で、黨同盟及び革命的大衆團體の組織の成員をふやし、それと共に戰鬪的大衆の中から新しい戰鬪的幹部を養成することを忘れてはならぬ。それによつて「働き手が足らぬ、だから鬪爭が出來ぬ」と云ふが如き泣言は二度と云つてはならぬ。昨年群馬の農村に於ける同志は、最初鬪爭に際して今まで幹部でなかつた勞働者貧農をもつて五組の突擊隊を編成し之を動員した。其の結果同志は「今まで氣づかなつかた之等の組合員の同志達が皆優れたる組織者である事が證明された」と報告した。事實この突擊隊員は一萬數千の農民を[illegible]するに成功したのだ。

この群馬の一經驗の敎訓はすべての工場企業にも適用されねばならぬ。

活動隊をつくれ！活動隊は三月五日の準備を、經營、及び失業飢餓大衆の密集地に（斷じて機關内だけに鬪爭をとゞめてはならぬ！大衆の中へ）集中せよ！大衆の要求と結合して如何にカンパを鬪ふかを江東濱園紹介所の同志諸君は之を建國祭の鬪爭に於て見事に其の模範を示した！（本紙第一面）すべての同志諸君は之の成功的遂行のために全國に「一工代會議」、ストライキ（示威とは旗をかついだデモだけではない。大衆的ストライキこそ又最も敵に打擊を加へる大きな示威であることを忘れてはならぬ）飢餓行進を準備せねばならぬ。

**石川島**

## ファシストの動員を妨害

東京に於ける重要軍事工場である石川島造船所では、從業員は大動搖を起して、ファシストの全員參加の計畫が半數しか參加出來なかつた。

**西南地**

## 〇〇ガレーヂの兄弟建國祭をストで粉碎

（西南地區通信員）十一日建國祭の當日、俺達の飢餓をよそにして勞働者も、街頭行進で大騷ぎの時―資本家の搾取と「交通規則違反」の罰と云ふ徵稅に苦しめられてゐた××ガレーヂ九十名の兄弟は、車料一圓値上げと戰鬪的從業員の首切に反對してストに起つた。兄弟は、車庫を占領しろ！と全協の戰術で車庫に殺到し組織網を張りめぐらしてガン張つた。

それと同時に爭議報告隊を各自動車從業員に派遣し、應援を求めた。〇〇自動車の兄弟達は直ちに應援基金と鬪士をよこし「兄弟の勝敗は俺達の勝敗である」と激勵した、この應援を得た爭議團は大元氣で建國行進に對抗して革命歌、演說で氣勢を擧げた。

このストを知つた官憲は大狼狽で爭議團へアタフタとかけ付けておどかすやら、なだめるやら。果して「爭議の時期が惡い。建國祭に爭議など、と外國の手前も面白くない」と都合のよい泣き言まで並べたてた。兄弟はあくまで動かず、遂に、

**首切は取消す。一圓の値上げは止すが五十錢で我慢してくれ。從業員會親交會を認める。**

等を獲得して勝利した。一同は、**請負制を廢止しろ！日給三圓にて八時間勞働制にしろ！**と叫び今後も鬪爭をゆるめるなと誓ひ合つた。

## 新宿紹介所では懇談會で戰爭反對

（通信員）新宿紹介所の兄弟達十人は十一日建國祭當日仕事場で公然と反對懇談會を開いた。先づ「戰爭の爲に二十二億もの大金を議會は軍事費とし乍ら、失業救濟事業費をドシ減らすので俺達の仕事は戰爭のオカゲで無なるばかりだ。こんな戰爭には俺達は絶對反對だ」と皆が一致して叫んだ。そして「今日の建國祭はこの戰爭をギマンして俺達に大々的に贊成させる爲の受口宣傳」と話され、今俺達はどう鬪ふかと日常要求をも掲げて起つまでには出來なかつたが建國祭反對は皆に徹底した。

## 〇〇電車では暴露懇談會

（××電車通信員）俺達は未組織×名を含めて×名で建國祭當日懇談會を持つた。そこで日本建國、天皇の祖先の出鱈目や、其を擔いで殊更、大仕かけで建國祭等をやるのは天皇が資本家地主の親玉である事をかくし反對に有難いものに思はせ、愛國熱を煽つて中國革命絞殺とソ同盟干涉をウマクやらうとしてゐるのだと細かく話しをした。未組織の兄弟は「成程、建國祭なんて今日迄幾らやつたつて俺達の生活には何の關係もないとかつたが、さう云はれゝばその通りだ。天皇なんて決して偉いもんじやない、やつぱり只の人間で、而も俺達を搾つてるんだねえ」とすつかり感心した。今後も二人でも三人でも未組織を引張つて來て會合を持ち、職場の日常の鬪爭を結び付けて話しを進め、理論的武器を與へ乍ら、鬪爭に起たせて行く心算だ。

**關西**

## 關西ではデモと工代で建國祭を粉碎したぞ

（通信員）戰爭と飢餓、政治的無權利と未曾有のテロ、そして資本家共の死者狂の宣傳煽動の中に迎へられた建國祭は關西に於ては大衆の壓力で粉碎されたぞ。當日午後八時數十名の勞働者は警官と反動ゴロ共が固めて居る日本橋一丁目に集合其から大阪府廳へ向つて五分間堂々スクラムを組んでデモをやつた。警官も反動共も固く組んだスクラムを破壞する事出來ず勞働者が叫ぶ戰爭反對、白テロ反對、建國祭反對、天皇制打倒のスロガンは全大阪の勞働者市民に大なる反響を呼起して居る。然し全國の勞働者諸君關西の勞働者が鬪つた鬪爭は是れ丈ではない大阪神戸では數週間前から反建國祭の懇談會が大衆的にもたれ大阪では其のために廣汎な工代までもつて天皇政府の戰爭示威に對抗したぞ！（詳細後報）

**兵庫**

## 神戸でも多數のビラ

市委員會活躍

建國祭の夜神戸市、湊川新開地の松竹劇場の閉場間ぎわ日本共産黨神戸市委員會署名入りの、皆の切實な要求と結びついた、建國祭粉碎のビラが澤山撒かれ、群集は我先きに拾ひ非常な動搖を起した。

**秋田**

## 村稅不納同盟と兒童盟休で鬪ふ

秋田縣由利郡下川大内村小世張、高尾、中俣三部落の農民は、兒童の通つてゐる近くの高尾小學校が一昨年村費節約のため廢止されたにも拘らず、最近遠い松本部落に本校を新築する事を村會がきめ、そのために又も稅金をふやされるのに對し、**三部落固く結束して村稅不納同盟**で鬪つてゐたが、二月八日秋田縣廳は更に廢止された筈の高尾校を松本の本校の分校として復活さすと命令して來たので、「節約だといふのにまだこの上稅金をふやすのか！」と農民大衆は激怒し、兒童二百名は盟休させ、**紀元節をとうとうオヂヤンにした。**農民の間には**縣稅も出す**まいといふ氣持が益々強くなつてゐる。

**石川**

## 金澤ビラ

金澤市の市役所横通り、市役所壁、警察部長官舍、地方裁判所前、其他市内目貫の所の電柱に「建國祭を粉碎しろ！」「資本主義を打倒しろ！」のビラが貼りめぐらされた。アハてた廣坂玉川兩署では大衆の眼にふれるのを恐れて犬共を總動員してビラをはぎとつた。

★讀め！

日本共産黨中央委員會政治局
失業と飢餓に反對する鬪爭
「赤旗」第百十九號附錄

# 二十二億の軍事豫算を失業飢餓大衆によこせ！

## 議會 軍事豫算をうのみ

### ——人民大衆の憤激をよそに——

十四日衆議院本會議は大軍事豫算を鵜呑にした。ブルヂョア地主的天皇制は、人民大衆をノタレ死さしても強盗戰爭を大々的に遂行するぞと云ふ立場から、各政黨を夫々の筋書に從つて踊らせてゐる。

議論はされたが、この豫算の眞實の目的である強盗戰爭に反對した代議員は唯一人もなかつた。政友會の砂田は戰時インフレーションによる勞働者大衆の搾取の一層の強化による産業資本家の保護を力説し、民政黨の小川は行財税制改革による大衆よりの租税收奪によつて軍事公債の利子を確保し金融資本の利益を擁護すべしと強調し、亦、國同の加藤は人民大衆を骨の髓まで搾り拔くためには、資本家に對する「増税」と云ふ欺瞞策も必要であることに一言して、いずれも戰爭遂行のため、資本家救濟のためにはこの大軍事豫算が絶對に必要であると確認して贊成した。

他方、社大黨の杉山は、この豫算は資本家本位であるから反對すると云ふ空虚な言辭によつて、この豫算を貫く戰爭政策に對する人民大衆の憤激をまぎらわして、強盗戰爭遂行の安全辨たる役割を果した。

國社黨に至つては強盗戰爭を熱烈に支持して、軍事費は今後益々增加してゆくから、こんな手温い豫算捻出方法では駄目だ、よろしく重要金融並びに産業機關の國家管理を行ふべしと云ふ「社會主義」的詭辯を振りまはしたが、彼等の意圖は金融産業の戰時管制を實現してモット大々的に戰爭準備を進めると云ふ主張なのだ。

かくてブルヂョア、地主、ファシスト、社會ファシストの完全な協力によつて、強盗戰爭擴大のための八年度豫算はまさに成立せんとしてゐる。第六十四議會は、窮乏と飢餓のドン底より大軍事豫算に反對しつゝある人民大衆を愚弄しつゝ人民大衆の失業者救濟、賃銀値上、飯米肥料獲得の要求を容赦なく蹂躪してゐるのだ。

### 暗默裡に戰爭を支持する

## 社大黨の反對聲明

### 戰爭には一言半句も言及せず

社大黨は豫算案の衆議院通過が確實である以上、むしろ「反對」態度を示すことが人民大衆を欺瞞して戰爭を强行するにより効果的であると云ふ立場から、十四日午後豫算案に對する聲明をなして「九億圓の赤字公債を基礎とするインチキ豫算に對し、四百六十名中唯我黨のみの反對せるのみであつた」と大見得を切つてゐる。だが彼等の反對理由は「ぜい澤な赤字豫算」なるが故に斷然反對すると云ふにすぎぬ。そして「この際こそ富豪増税を斷行して財政の根本的改革をなすべき秋である」と言つて、あたかも人民大衆の利益を代表する如き口ぶりをしてゐるが、それはこの大軍事豫算が天皇政府の反革命的強盗政策そのものであることを嗜ペイせんがためである。社大黨は戰爭反對について一言半句しなかつたばかりでなく、むしろ戰爭を強行するには財政の確立が必要だと主張するのだ。

### 失業者を愚弄する

## 日雇勞働者「救濟」案

### 失業對策委員會で社會ファシスト安倍がオ先棒——

我黨の指導の下に失業者大衆の闘爭が激化しつゝある時、社大の黨首安部を委員長として社會局の役人と三井、三菱の代表と社會ファシストが一緒になつてつくつてゐる失業對策委員會は、昭和九年度から七大都市に「日傭勞働者の失業共濟組合」を設置する案を決定した。それは、掛金が一日四十錢、資格は掛金を五回以上拂つた者、手當支給の期間は失業十日のうち僅か三日間、實施區域を七大都市に限つてゐる。そして國庫補助は一年たつた五十萬圓足らずだ。軍事産業では中島飛行機製作所だけでも年額二十萬圓以上の國庫獎勵金が出されてゐるのだ。奴等は戰費の無制限な支出の邪魔になる掛金なしの失業保險なぞテンデ問題にしない。只、戰爭遂行に必要な軍事産業の熟練工の失業による技術退歩を防止するか、天皇政府が失業者救濟に努力してゐる風を裝ふにはどんな欺瞞策がよいか考へ出すだけだ。だから「日傭勞働者の失業共濟組合」でさへ決議したと云ふだけで必ず實施される譯ではない。すべてを擧げて戰爭に突進してゐる天皇政府は今では欺瞞策の實施さへ困難になつて、唯失業者大衆を愚弄してゐるのだ。

**だが失業者大衆は要求する。一切の軍事費を停止してその金で三百萬の失業者を救へ！軍事豫算絶對反對、その金で掛金なしの失業保險を造れ、その金で失業者に無料で飯米を支給せよ！**

## 同志黃平の逮捕に抗議す

**親愛なる中國の勤勞大衆諸君並びに中國反帝大同盟の同志諸君！**

中國反帝闘爭の輝ける指導者、國際反帝同盟執行委員、同志黃平が蔣介石のテロルに逮捕された事を知り、吾が日本反帝同盟は全日本の反帝大衆の名に於て國民政府の彈壓に斷乎抗議する。

日本帝國主義は山海關を奪取し、中國分割對ソ干涉戰爭を擴大した。天皇制日本帝國主義は昨秋以來、日本反帝同盟書記長、同志津金以下幾多の反帝戰士を投獄した。この血にまみれた同じ手が同志黃平を中國反帝大衆から奪ひ去つたのだ。この切つても切れぬ深い關聯ある諸事實こそは中國の民族解放闘爭と日本のプロレタリア運動の結合が帝國主義者、軍閥共に死活の恐怖である事を語つてゐる。

**同志黃平外一切の反帝戰士の即時釋放！國民黨外一切の帝國主義の走狗の打倒！中國朝鮮臺灣の完全なる獨立！打倒天皇制日本帝國主義！上海反戰大會を支持せよ！**

日本反帝同盟書記局

# 中國革命とソ同盟を守れ！

## 「聯盟脱退」を機に熱河總攻撃へ

### 脱退は中國革命・ソ同盟攻撃の大驅引だ！

### 數萬の日本軍隊は熱河に進軍してゐる

十六日、聯盟規約第十五條第四項による勸告案が日本政府に送られて來た。内容は「日本軍隊の附屬地への撤退と中國の滿洲に對する宗主權の確認」に關するものだと報ぜられてゐる。かくて十七日の閣議では内田、荒木が一致して「脱退」を主張した。近く天皇の一族を初め、西園寺その他の代表的天皇制官僚等によつてこの爲めの重臣會議が開かれようとしてゐる。

ジュネーヴでは、代表松岡末岡はもはや『重要なる決意』と云ふより『重大なる準備』をしなくてはならぬと云つてゐる。天皇制の全機構は、蜂の巣をつゝいたやうに騷ぎたてゝゐる。「脱退だ」「脱退だ」

天皇制政府は一體脱退してどうしようと云ふのか？それが勞働者農民にどんな係り合ひがあると云ふのか？天皇制政府はこれまでにない大がゝりな驅引きをやつてゐるのだ。彼等は狙ひとつた滿洲を中國に還へそうとはしない。

國際帝國主義者は、日本の獨り占めを許さない。そこで脱退だと云ふのだ。だが、日本帝國主義は聯盟の腹の中をよく知つてゐる。日本が極東民族革命の先頭部隊中國革命を破壞し、世界プロレタリアートの祖國ソヴエート同盟攻擊の先鋒隊となる限りその爲の足場に滿洲を使ふ限り、聯盟側は、日本の行動に大贊成だと云ふことを知つてゐる。

だから脱退問題は國民大衆を排外主義に煽動し、戰線を一層擴大し、ソ同盟の國境、廣大なる中國ソヴエート地域に向つて軍隊を進める爲めの口實になつてゐるのだ。

**脱退は先づ戰爭擴大の口實である。それと同時に對ソ干涉の一層切迫して來たことを示してゐる。**

脱退によつて帝國主義的對立が激化し、その爲めに對ソ[illegible]のは社會ファシストの言ひ草である。事實は反對にこれによつてます／＼中國革命攻擊對ソ干涉の方向へガムシャラに進んでゐるのだ。數日來熱河方面へ在滿軍の主力が集中された。内地からは兵士、軍需品の輸送が一層激しくなつてゐる。弘前、松本、水戸などでは初年兵までが全部送られた。

政府は今、脱退による「名譽ある孤立」を宣傳してゐるだが、カイゼルが世界大戰の[illegible]切つて飛した時、同じやうな「名譽ある孤立」を國民に宣傳したことを想へ！ドイツブルジョアーは英、佛、との強盗戰爭を、そんな言葉でかくした。今日本天皇制は中國を強奪し、ソ同盟を攻撃する爲めにその言葉を國民に宣傳してゐる。人民大衆をこの上の飢餓窮乏と殺しなほこの破滅におひこみ、それによつて、彼等の活路と夢を實現する爲めにだ。

**脱退の大驅引をバクロせよ！脱退を名とする戰爭の擴大中國革命ソ同盟攻擊に反對せよ！**

世界革命の砦を守れ！—赤軍の十五週年—

二月廿三日—一九一八年赤軍創設の指令出づ

## 長野

### 全協支部常任

## 同志伊藤、虐殺さる

### 二月三日夜、瀕死體のまゝ運び出され五日朝、絶命！

一月七日、下諏訪町宅の湯の集會に織物支部を代表して同志伊藤は病軀をおして出席した。會議中スパイに襲はれ上諏訪署に留置、拷問と闘つて數回にわたる喀血に屈せず秘密を守つたので釋放せず二月三日夜拷問中多量の喀血と共に昏倒し、脈膊が切れたので官憲は狼狽して實兄を呼び出してこつそり引渡した。同志伊藤はそのまゝ意識を回復することなく五日午前十一時絶命した。これについてブル新聞さへ「事件は秘密に附して居るが同人が口をかんして容易に自白しない所から病人と知りつゝ永く留置し相當苛酷な取調を行つたのがこの直接原因と見られてゐる」（二月八日長野新聞）と報導してゐる。同志は元全農の闘士で昨年十一月の縣下の一齊檢擧でやられ、保釋後病氣をおして活動してゐた勇敢な闘士だ。同地方勞働者農民の間にはわき返る憤激の中に勞農葬の準備が進められてゐる。

### 我等の英雄

## 我等の殉難者の思ひ出

**滿洲**に於ける戰線の擴大と、ソヴエート同盟に對する干涉の熱病的準備とは、日本プロレタリアートの前衞に對する軍事的警察的天皇政府の野獸的テロルの强化を伴つた。現在日本に於ける白色テロルは共産黨指導者を投獄するより先に、**逮捕するや直ちに警察署に於て簡單に虐殺するほどの規模に達した。**

最近四年間にかくの如き方法を以て虐殺された同志は實に五十八名に及ぶ。同志上田はかくの如きテロルの犧牲者の一人である。彼は一九二二年七月非合法裡に創立した日本共産黨創立者の一人であつた。彼は、日本共産黨統制委員會の成員に選ばれ、黨中央機關紙「赤旗」編輯者の一人として活動した。

**一九**二三年、彼は逮捕された。七ケ月の[illegible]の後、彼は釋放されて黨機關紙「マルクス主義」及び「無産者新聞」編輯者の一員となつた。一九二八年彼は再び捕へられた。この度は彼は一九三一年十月まで刑務所に引き留められた。警察署に於ける訊問に對して彼は自ら眞のボルシエヴイクとして行動した。彼は官憲に何事も語らなかつた。そして獄中にあつては執拗な鬪爭を繼續した。病氣のため保釋出獄するや、彼は直ちに共産黨中央委員會の一員として精力的活動を更新した。半ケ年の後、彼は再び捕へられ、黨の秘密を賣り渡すことを欲しなかつたがために、秘密裡に虐殺された。彼の屍は今のところ未だ發見されてゐない。當局はブルジョアジーと地主の流血テロルに反對する大衆の憤激を恐れてゐる。

**一九**三二年十月二十九日、天皇の法廷は日本共産黨の四人の指導者に無期懲役を言ひ渡し、百七十七人の同志に總計七百七十六年の懲役の判決を下した。その當日、政府は全國にわたつて革命的勞働者農民の間に大衆的檢擧を行ひ、この檢擧は最近三年間に於ける最大のものであつた。手許に届いた報導によれば、東京たゞ一ケ所だけで四千人の勞働者が逮捕された。被逮捕者のうちには黨及び革命的勞働組合の多くの指導的同志がゐた。

同志岩田は官憲の最初の犧牲者の一人となつた。彼は十一月三日警視廳に於て虐殺された。彼の屍には内出血の痕跡があつた。

**同志**岩田は貧農の倅であつた。彼の生涯の既に最も早い頃から彼は苦しい勞働を體驗した。彼はその大學生活に於て革命的學生運動の指導者の一人となり、一九二六年に逮捕された。出獄の後、彼は産業勞働調査所、政治雜誌「政治批判」、勞農黨に於て積極的役割を演じ、一九二八年の選擧カンパーニヤに積極的に參加した。等々、一九二八年三月十三日の大衆的檢擧の際に官憲の手から逃れた彼は黨の再建に參加し、最大のエネルギーを以て重要且つ極めて危險な組織活動を遂行した。彼は一九二九年八月に捕へられ、一九三〇年十月まで獄中に過した。出獄するや同志岩田は、一九三〇年七月に最大の損害を蒙つた黨の組織化とボルシエヴイキー化の事業に於て指導的役割を演じ初めた。

**この**時以來、黨の全歴史は勞働者農民の眼前に日本共産黨の威信を高め、彼等の間に於ける黨の影響力を强化した。不斷の、執拗なボルシエヴイキー的鬪爭である。かゝる闘爭によつて黨は經營と農村に確固たる基礎を創設した。黨は中國掠奪戰爭反對の革命的闘爭を遂行し、多くの非合法デモを決行し、兵營と軍艦に於て革命的氣分を持つ兵士水兵を組織化した。日本共産黨は又、東京地下鐵勞働者の成功的ストライキを遂行し一聯の重要な農民大衆行動の先頭に立ち、米よこせ闘爭のスローガンの下に全國に於て飢餓大衆の運動を組織化した。等々、

**黨は**流血の警察テロル反對、勤勞大衆の權利擁護、等々の執拗な闘爭を遂行した。黨は「左翼」的右翼的社會民主々義者、解黨派、等々に對して無慈悲に闘爭した。黨は最も不便な狀態の下にあつて兵士のために非合法文書及び新聞の發行を繼續した。これらすべての行動は同志岩田によつて指導された。

我々は、黨が、帝國主義戰爭の内亂への轉化のため、日本帝國主義打倒のために闘爭しつゝ、軍事的警察的天皇支配に對する決定的鬪爭を遂行せねばならぬ瞬間に、二人の經驗に富める鬪士を失つた。

**これ**は若き黨にとつて大[illegible]

國際共產黨

---

## 全國的大衆的ストライキへ！

# 工場委員會 工代運動を起せ！

**賃銀五割値上げ！勞働强化、時間延長、首切反對！臨時工を即時本工へ！ストライキ争議に對する警察的干涉、彈壓、絶對反對！ストライキの自由をよこせ！**

## 軍需品工場を中心に

### 江東第二回工代準備會

### 近く二十數工場參加で開く

（江東地區通信員）既報、江東地區の工代參加の有志達は其の後、第一回準備會で定めた「規約を作る事、專門部を作る事、會費をとる事、眞先に議會闘爭を決めた事」等は「工代を組合と同じものとし、改良主義組合内の兄弟は勿論最も遲れた勞働者でも、今持つてゐる不平要求の爲に闘爭する大衆組織でなくする事だ」と正しく批判し全部撤回した。

そして有志達は各自の工場で、大衆の要求の先頭に起つて活動を開始し、更に未參加の大軍需品工場××、×××その他附近の金屬、化學工場等に準備會の名で檄を飛ばしてゐる。又萬工商會の兄弟達は將にストに起たうとしてゐるので基金とメッセイヂを送り大衆的應援に起つてゐる。兄弟達は熱心な活動で熱心な支持を受け第二回の準備會を××日に開く事となり、軍需品大工場××、×××を始め、二十數工場の有志が進んで參加する事となつた。

## 石川島造船、サボで眠る時間を取戻す

### 全協のビラを我勝ちに持ちこむ

（江東通信員）先に全兄弟から六千五百圓を奪ひ、軍部に「愛國勞働號」を獻納した石川島造船所では、最近軍部から五千噸の軍艦の注文を受けた。かうして兄弟から奪つた金で、資本家共は直接もうけてゐる。

だが兄弟達はどうだ？病氣にならないのが不思議な位だ。二交代徹夜作業丈ぢやない。ブッ通し二十四時間働かせる事は珍らしくない。この間旋盤の一兄弟が疲れ果てて死んだ。

その上會社は先月末夜業番の眠る時間（三時半から六時まで）を取り上げた。囚人のような監視、日本主義勞働組合の太ダラ簡野一派の「マア／＼おとなしく」の抑止を蹴飛ばして、旋盤とミーリングの全兄弟は一日一齊にサボを決行し、遂に取消させた。

丁度その時、全協、日金の「賃銀三割値上、勞働強化、徹夜業反對！建國祭に一人も參加するな！」等のビラが、一日と五日に千五百枚撒かれた。兄弟達は一人で二十枚三十枚も工場内に持ち込み、他の兄弟に配つた。この要求は全兄弟に、斷然、支持されてゐる。

### 君ケ代

## 建國歌の後で「酒は涙か溜息か」

會社はこれらの不滿反抗をそらし、建國祭の先頭に起たせようと、建國歌を練習させ參加服一圓五十錢のを物價が上つたからと一圓六十五錢で買はせた。

建國祭の式が工場内で行はれた。「非常時」と「戰爭」の訓示を大衆は、咳拂ひでかき消し「嚴肅なる」君が代と建國歌の後に、アッチコッチで「酒は涙か溜息か」を歌ひ全く茶化してしまつた。

これが石川島兄弟の、勞働强化と時間延長と監獄的待遇に對する反抗だ。舊評議會の輝かしい傳統を奪還する日は間近かに迫つてゐるのだ。

### 東洋紡、神崎工場

## 三千六百が起つぞ！

東洋紡では今度、半自働機織機が新らしい自働機に變へられた爲、一層の勞働强化となり、實質賃銀は此の物價騰貴に最低六十錢が六割も減らされた。此の上會社は退職者强制募集や部署の强制變更で巧みに馘首賃下げをやるコンタンだ。

此の益々酷くなる攻擊に三千六百の兄妹は一人殘らず、ストを決心し、總評、全勞、阪神化學等々の幹部は共同して上丈の指導部で此の先頭に立ち途中から賣らうと乘り出して來たが、すでに四十一職場中、三十一職場では、大衆的に職場懇談會を開き、各職場から選んだ闘爭委員をスト指導部として闘はうと正しい方向に活動を進めてゐる。

## 尼ケ崎工場も

### 賃上げ懇談會

同じく、天滿、尼ケ崎工場の兄妹達も「もう共同闘爭で賃上げさせねば食へぬ」と叫び出した。之に押されて全勞が先に立つてはゐるが、第一回の兩工場共同懇談會が去る十一日に開かれ、**賃銀三割値上げ、勞働强化反對、轉勤轉部反對、寄宿女工の解職手當制定**の要求を決め、各工場から闘爭委員各十名を擧げ共同闘爭の火蓋を切らうとしてゐる。

## 下田ドツク勝つ

### 二割二分値上げ

既報、賃上げ要求のストに入り、二割獲得した下田ドツク六十名の兄弟達は倘も四割貫徹までと勇敢に闘ひ續け遂に又二分增しの、一圓三十五錢に値上させ廿三日勝利解決した。

## 全國に高まる反失業飢餓闘爭

## 四百名參加で失業者大會

### 杉山を徹底的に暴露

三千數百名のインテリ失業者を基礎に持つ、飯田橋紹介所及職場代表者が主催となつて去る七日本鄉佛敎會館で失業者大會を開いた。參加者約四百名に上り、兄弟達は代る／＼火の出るように飢餓と失業反對を叫んだ。

この日社會ファシスト杉山元次郎は、革命的團體の代表として布施氏が起つなら出席しないと拒絶せんとし、口先き丈で失業反對をおしやべりした。

だが彼の裏切りは市從の有志によつて大衆の指手裡に徹底的にバクロされとう／＼逃げ出した。

[illegible]大衆は、

**一、二十二億の戰爭豫算で失業者を救へ！**

**二、市救濟豫算削減絶對反對！**

を決議し、その場で、二十名の實行委員を選んだ。

[illegible]九日市役所に叩きつけ、更に（二）を議會へ突きつける爲に十七日再び失業者大會を開き大衆運動を起して、失反デーに向け强力に準備を進めてゐる。

## 紹介所有志懇談會

### 全市代表者會議を提唱

### 「戰爭費で仕事を出せ」と

（通信員）政府はあの途方もない大軍事費に廻す爲、名ばかりの失業救濟事業への補助金さへ四月から出さなくなるので、市の各紹介所では賃銀から十五錢二十錢と下げ、工事打切りで配給を減らす事等を計劃してゐる。是では餓死する外ないと、新宿、芝浦、品川各紹介所の有志達が集つて懇談會を開き**戰爭費の爲の失救事業補助金打切り絶對反對！物價騰貴に伴ひ賃銀五割値上げして七時間勞働にしろ！共濟會掛金は市が負擔しアブレた日は一圓六十錢出せ！失業者貧困者に家賃、ガス水道、電燈代を全免しろ！**等の要求をまとめ全市紹介所の代表者會議を開き共同して闘ふと決め各紹介所の兄弟達に檄文を送り闘爭の先頭に起つてゐる。

## 全會の下に闘ひ

## 管理權を獲得

岐阜縣羽島郡全農全會組合員五名は戰闘的な岩田君を眞先に廣汎な未組織を動員して役場に押しかけ、一、耕作料三百圓をよこせ！二、請負をやめ村直營にしろ！三、從業者の選出した委員八名に管理させろ！との要求をつきつけ管理權を獲得した。

## 工賃は地主持ちで

## 勞賃は値上げさす

長野縣傍陽で去年から始めた救農土木に農民達は全農全會當支部の指導で村民大會を開き村負擔の土木費を地主に出させろ！八時間勞働で賃銀一圓二十錢出せ！と要求

## 仕事をくれ！と

## 役場へデモ

富山縣西礪波郡の國道工事中止による失業人夫五千餘名は十七日雪の中を役場に押しかけ「仕事をよこせ！俺達を救濟しろ！」と要求した。「地主が國道工事を賣らないから強制徵收する」と言明した口の下から人夫百五十餘名も馘首したので飢餓と寒さの中に仕事を奪はれた人夫達は遂に闘爭に起つたのだ。

## ドイツ各市に起る

## 失業者の飢餓行進

### 石炭、日用品を獲得！

ザクセン地方のリーザ、ヴルツエン、ペガウその他の都市に多數の失業者飢餓行進が湧き起つた。フランケンベルクでは二日に亙つて警官の妨害を物ともせず市廳前で示威し、遂に一萬マルクの石炭と生活必需品を獲得した。

ワルデンブルヂでも千餘の勞働者がデモを行つた。シュルセンドルフでは市の道路工事の即時起工と總ての失業者家族に、各二ツエントネル半の石炭の無代給與を獲得した。

## イギリスでは失業と飢餓に反對していかに英雄的に闘つたか！

### 失業者と就業者の統一戰線！

**これ**から話さうとするのは、バークンヘッド市の衝突からイギリス議會への全國的飢餓行進と大デモンストレーションに至るイギリス失業者の素晴らしい闘爭の話だ。イギリスの同志はこの失業者の全國的闘爭を一昨年の大西洋艦隊水兵の暴動と同じ樣に、或はもつと重要なものだと見てゐる。

闘爭は先づ九月十三日バークンヘッドの失業者デモと警官隊との衝突から始つた。マクドナルドの「擧國一致」内閣が奴らの戰爭豫算の赤字うめと稱して、失業手當をへらすため、失業者の中の一番困つてゐるものにしか手當を出さぬと**貧困程度の調査**をやる法律をやらうとしたのに反對しバークンヘッドの失業者三千人は、失業者は誰もくへないんだ、調査の必要があるかと市會へ向つてデモを決行した。市會は武裝した警官隊を議事堂裏にかくしておき不意討に襲撃した。示威者の數十名は檢束され、或者は重いけがをした。だが失業者はこれにまけなかつた。

**翌々**十五日には一萬の勞働者がデモり、主力隊は救貧局へ一部は局長邸へ押しかけた。こゝでは衝突が起り、五十名の勞働者が負傷した。勞働者は自然發生的に手當り次第の石や鐵棒で身を守り逆襲をさへやつた。バークンヘッド市はかうして全く戒嚴狀態に入つた。市長はチエスターの聯隊に市を占領して呉れとたのんだのだ。

**この事を知つた市内外の全勞働者は憤激にもえて立ち上つた。從業員、職場大會でも組合集會でも、勞働者のゐるあらゆる所で抗議の決議がされ全市の就業勞働者はたゞ一人の人間の樣に失業者を支持した。**

救貧局はふるへ上つて讓歩した。手當額十二シリングから十五シリング半にあげると失業者は益々自分の威力を知つて要求した。**貧困調査をやめろ！手當は要求通り値上げしろ！薪炭代として特別手當を出せ！**敵は狼狽してすべての勞働者のデモを禁止し、共産黨や革命的勞働者の家を襲ひ、多くの同志を捕へようとしたが、結局大衆の闘志を恐れて少しもキキメのある程にはできなかつた。かうして彼らは勝つた。

**勝利**の報せは全國に飛び、先づ二十一日には隣りのリヴアプールの勞働者を立たせた。示威者は隊伍をそろへて市會へデモり、警戒のサーベル共におふごとに一齊に「貴樣らバークンヘッドを忘れるな」と叫んで、追拂つた。この時開かれた失業者集會の決議はかう言つてゐる「バークンヘッドの成功は、貧困調査反對、戰爭飢餓の擧國内閣打倒の警鐘である！」

闘爭は全國に波及し、チエルムスフオードの樣な商業市の失業者まで、クロイドンの高給勞働者までが立つた。全國各地で手當値上げが貫徹され、貧困調査は事實上なくなつた。

こえて十月廿日には北アイルランドの首府、ベルファストの總ての勞働者がストライキに立つた。失業者は三萬人の大デモを組んで市中を行進した。敵は裝甲車で脅すと共に讓歩して來たが失業者は斷然ひかず、全要求を入れろとそれをけとばした。ベルファストの勞働者は、イギリス中で一番貧乏だといはれてゐる位だが、しかも一日に數百圓の金を出して罷業者に送つた。全市はゼネストに入つた。組合は連帶ストを宣言した。

**勞働**者と失業者は五千人のサーベル共、裝甲車、機關銃を相手にバリケードをきづいて闘つた。

ベルファストの殆んど完全な勝利!!全國失業者の闘志は高まらねばやまなかつた。

**議會開會を前にロンドンへ十月廿七日に到着すべく、全國の經營、農村、紹介所からは、眞に大衆的な飢餓行進隊が出發した。**

バーンレーの紡績業地方からは婦人の大部隊が、十月十日に立つスコットランドからも三百五十名の失業者を先發に數千の大衆が出かけた。彼らは背にフクロを背負ひ、フロシキを持ち小供をつれ、擧國内閣を倒せのスローガンを叫び「飢餓行進」の歌をうたひ、「勞救」の救食隊の食事をうけて進んだ。ロンドンへ到着した飢餓大衆はこゝでも警官と衝突し、「二十世紀始つて以來の事だ」といはせる程に敵をおびやかした。

**讀者諸君！**イギリスのこの闘爭は今尙續いてゐる。冬になるに從つて失業者の生活は益々苦しくなる。イギリスの同志達はこの闘爭から敎訓を引出し、新しい闘爭を準備してゐる。諸君も來る三月五日の失反デーをめざし、イギリスの兄弟に負けないやうに闘爭をおこし、英雄的に闘へ！

# 村から村へ農委運動を展開し寄生地主の沒收へ！

**税、借金、小作料不納＝、土地取上反對＝、肥料獲得同盟**
**米よこせ會を數十ヶ村に創り大衆的自衛團で鬪爭を守れ！**

## 東北農民のために　勞働者農民は應援を組織せよ！

飢餓のどん底から東北農民は續々鬪爭に立つてゐる革命的指導を奪はれた彼らの鬪爭は同志らの再建をめざす血みどろの苦鬪にも拘らず敵の手で敗北させられんとしてゐる東北農民の巨大な革命化は又しばしば陳情運動に轉じられ農村の天皇的ファシズムの基礎を強めるのに利用されようとしてゐる同志諸君！　全國の革命的勞働者農民諸君！　諸君の革命的大衆鬪爭を以て東北農民のために應援を組織せよ！

## 飢餓のどん底　秋田平鹿郡から

秋田××農村通信員

秋田縣の平鹿郡は秋田縣の中でも兇作の一番酷かつた地方で、農民の生活は全く破滅狀態におちこんでゐる。中でも吉田、根森、醍醐、旭、黒川、淺舞等の十數ケ村は特別ひどい。金に出來る位のものは全部金にしてある。娘も金にかへてしまひ學校へ行ける子供達にも辨飯を持たせてやらぬのは勿論のこと土木事業がある間は榮養不良の青い顏した子供を出して、苛酷な力仕事をさせてゐる。

**食物** はカテ飯、芋がゆ、わら餅などで、吉田村の或る貧農家族は一貫十錢のシイナ[illegible]米にかきまぜてすゝつてゐるが一家十人を支へるにはこれさへ二日分の喰ぶちにしかならない。こんな家族は、役場の不たしかな調査で見ても、吉田村に二五〇戸、醍醐に二〇〇戸、旭に一四〇戸、淺舞に一〇〇戸、田根森に二二〇戸、黒川に二〇〇戸、阿氣に一三〇戸ある。實際はこれの數倍に上つてゐるのだ。極端な飯米缺乏でこの邊一帶に米ぬすつとがふえてゐる。このいでふるへてゐる子供を見るに見かねた貧農のオヤジが富農や地主の倉から盜み出すのが多い。

**降雪** 期となつて「救濟」土木事業は打切りだ。（中略）

こんな狀態だから農民の反抗が高まらぬ筈はない。醍醐村の樋ノ口部落は「**赤い樋ノ口**」とまでいはれ、全農全會の指導の下に革命的な英雄的な鬪ひぶりを全秋田縣にひゞかした所だ。革命的傳統は此の間の彈壓で全會がやられた後にも力強く生きてゐて農民は毎日の樣に役場へ押かけ、米をよこせ！　仕事をよこせと要求してゐる。小作料[illegible]（中略）

**不在** 地主拂札やお孃地主高橋の大地主から中小地主までが今年に入つて一齊に强制取立を始め、先の二人の支拂命令申請だけでも先月の十日から二十三日までに九十**件** に上つてゐる。しかも奴らは縣知事や政府と結托して最近自分らの土地面積八百町步程に兇作免租をさせ、縣税町村税合せて二萬圓も取戾す事にした。役場は地主に戾したその穴を貧農からの取立てでうめようとしてゐる。

秋田の新聞は「第二の米騷動が今に起りそうだ」と言つてゐる。全くその通りだ。（中略）

**奴ら** は農會長や村長を先頭に、農民の革命化を抑へるため各村で農民大會を開き、農民を陳情運動の方へそらせようとしてゐる。先月の廿日には醍醐村の村民大會が樋ノ口で開かれた。萎びた赤ん坊をしよつたおかみさんや杖をついたよち〳〵の老百姓等二百名が會場にぎつしり詰つた。農會長礒部は「地主小作共同の自力更生だ」とゴマ化し、政府米無利子補償、種籾、食糧を貸せ、公課肥料資金の長期低資融通、冬期の土木事業は打切でなく材料集めとして續けてくれ等の不徹底な要求で農民を釣つてゐる。吉田村でも同じ樣な農民大會があつた。（下略）

## 革命的指導を奪はれ　赤い樋ノ口鬪爭に敗る！

秋田縣平鹿郡醍醐村樋ノ口部落の全農全會組合員柴田君外二名は昭和五年末地主と鬪ひ、兒童の同盟休校、野外小學校の開設、ピオニールの結成、地主の襲擊等で全貧農を總動員し「赤い樋ノ口」として地主官憲を震へ上らせてゐたが、昨年の彈壓に指導者を奪はれるや、地主共は俄然攻擊に轉じ、農會長礒部は其先に「非常時」を名として鬪爭壓殺に狂奔し、飯米も喰へずやせ細つた小作人に小作料は地主四分、小作人六の割合、不納者は年賦償還の條件を押しつけ、減免どころか四年前の小作米もビシ〳〵取立やうとしてゐる。

## 勞働者の應援で　煙害倍償獲得に勝つ！

全農全會大阪府聯西淀川區姫島支部は硫曹會社に對し廿五町の耕地の煙害賠償を要求して鬪つてゐたが、會社の手先府農務課の役人共が「被害の程度不明だから反當り一斗で我慢しろ！」と抑へつけにかゝつたので、憤慨した大衆は「何處から反當り一斗の計算を割り出したのだ」とケ飛した。

全會支部員は直接會社に押しかけろ！と翌日全支部員が會社の事務所を占領して釜、藥、蓆を持ち込んでペタリ込み夜業中の職場で勞働者に**應援を求めると「ヨシ會社の出やうでは俺達もストで應援せう」**と起ち上つたのでアワてた會社は翌日被害の最も甚しい三町は反當り一石、廿二町は一斗二升合計百石と爭議費用金一封を出すことになつた。

工場農村
兵營「軍艦」から

## 「ハタ友の會」をこんな風に持つた

（西南地區通信員）××グループの「旗友の會」は十九人集まつた。石屋さん、屑屋さん、工場の兄弟、米屋の小僧さん紹介所の兄弟等だ。始め皆が各自に問題を出して一人一人が說明し、他が之に付加へる方法をとつた。皆の質問は一致して「**天皇とは何か**」であつた。××さんが說明した。債券、田畑、森林料地の收入を數字をあげて示し、天皇が日本一の資本家、地主である事のみならず[illegible]の政策を實行する機關であり、更に俺達が政治的無權利にされてゐる天皇制の恐るべき役割を、憲法や治維法、軍隊、警察、裁判所等、特にソヴェート同盟と比較し乍ら一つ一つ實例と數字で說明したのがよかつた。始めて出席した四十幾つの勞働者は「ブタ箱に放り込まれた」話しをして、あんた酷い事をするのは天皇制の爲だと云つた。神戸にゐた〇〇丸は三菱造船のス[illegible]隊が送られた事を話した。又軍隊から最近出た△△君は「かうして軍隊は外國と戰爭する丈でなく今は**內亂を叩きつぶす**爲に敎育されてゐる」と話した。ハタを讀み出して一ケ月しかたゝない米屋の小僧さんは云つた。「私はね、かう云ふ本當の話を一人々々の勞働者に知らせたいのです」と「皆、**ハタの讀者を一人が一人と云う風に擴へようじやありませんか**」皆勿論贊成した。次に「**戰爭**」の質問が出た。皆はもう單に工場內、紹介所內の日常の問題丈でなく、そこにのしかゝつて來る重壓からこの二つの根本的問題に全注意を集め解決を求めてゐるのだ。Kさんは最近の物價の[illegible]の下つた事とを數字を擧げて說明し、是が戰爭準備の爲である事、軍事豫算、國際聯盟、戰爭の爲の新しい鋭い彈壓、世界大戰の實[illegible]等を話した。花屋さんは「俺は戰爭眞平だ」と云へば、四十の勞働者は「さういふ譯なら俺も大反對だ」と云つた。すると紹介所の兄弟が「ではこの機會に工場、紹介所、長屋に戰爭の話しをして戰爭反對を宣傳しよう」と云ひ出し戰爭に行つた人に「**戰爭を聞く會**」を作る事にした。

次に「ハタ」は全勞働者の「ハタ」だから皆で**通信を送る**事になり、先づ責任者が**四人決つた**。

それから一人の提議で三人夜の**アジプロ隊**を作り「ハタ」を公然と工場で賣らうと云ふ事になり、皆大賛成、早速二人一組が××工場と〇〇工場の一經營を選んで實行[illegible]事にした。

最後にKさんは氣持よく、「**ギャング事件の眞相**」を話して黨は決してあん事を指令しない。ギャングの金なんか一文も中央に入つてゐないと云つた。皆はスッカリ濟んだ。そして自發的に「**黨の財政は俺達勞働者で支へるのだ**」と云つて早速××君が帽子を廻した。金は七十四錢集まつた。これをKさんに渡す時失業者の一人がかう云つた。「僕達は一日平均四十錢の收入です。この七十四錢は**俺達が食ふやくはずで集めた金だ** と云ふことを組織の一人々々の兄弟に傳へて下さい。」

## 勞働者クラブを兵士のために

第××聯隊　一等兵

工場の兄弟達にお願ひがあるんだ。聞いてくれ。

**此頃** の俺達の生活つたらお話にならない。給料の安い事や、不自由な事、人間以下をデクの棒扱ひにする事等はみんなよく知つてるだらう。だが此の頃の聯盟の脫退だ。熱河攻擊だとやかましくなるにつれこ、滿洲の野で屍となつた人達の知らせが來るにつれて、俺達の取扱いも益々ムチヤクチヤになつて來る。訓練には死にさうな思ひをさせられる。病氣の者も續出だ。俺達の心は日に〳〵荒んで來てゐる。みんな荒つぽくなつて來てゐる。おかげで新入兵達にあたりちらす。なぐる、けるは毎日の事だ。將校等は、この荒心を利用して一等兵と二等兵とのいがみ合ひを強めてゐる。『戰爭が起れば三井三菱を倒すんだ』との言葉**皆の爆發を自分達天皇政府將校に向けない樣に一生懸命だ** かうした生活の中で唯一のたのしみは、日曜の[illegible]週間をつらい思ひをこらえてゐるんだ。だがせつかくの休みも俺等村から來たものにや歸る氣もない。活動だ、芝居だ、酒場だ、淫賣窟だと。だが俺達には金もない！　給料は一日十八錢だ。

**それ** で兵士をたゞで入れて與れる反[illegible]的な催物にでも行くより仕方がない。だから工場の兄弟達に御願があるんだ**兄弟の家を俺等兵士の爲にクラブにして與れ、勞働者クラブを兵士の爲に開放してくれ、**さうして茶でも、駄菓子でも一緒に食つて、ショーギや碁なぞで遊ばしてくれ。本も見せて欲しい　そして何より兄弟等の生活と鬪爭の話、聞き度い。俺達の農村の生活、爭議の事など、兵營では沒收されちまうから手紙のうけつぎもして欲しい『軍服を着た農民』と仕事着の勞働者と固く手を握り度い「**こんなクラブがあればよいなー**」と考へてるのは俺一人[illegible]人でも十人でも一班全部でもやつて來るぜ。遊びに、話に、鬪ひの[illegible]に、それ[illegible]御願ひがもう一つある。

『軍服を着た農民』と『仕事着の勞働者と結ぶのは『軍服を濟た勞働者』だ。兄弟の工場から入營した人に、奴は入營したから仕方がないと諦めずに、同じ職の人でも一緒に行つて兵營を訪問し、新兵のつらさを慰め、元氣づけて兵營內で『朕の股肱』としてではなしに、あくまで**軍服を着た勞働者農民**としてゆく樣すゝめて欲しい。俺等農民も一緒に頑張るから。自分が出た工場の勞働者クラブへどん〳〵つれて行つて與れ、さうすれば、全工場の勞働者と全兵士とが結ばれる樣になるんだ。軍隊內に、不平と不滿とが山ほどある。ほつていたらファシストに利用されてしまひには、兄弟のストライキに銃を向ける樣になるに決つてゐる。

**勞働** 者クラブを通じて勞働者農民兵士の固い團結を作らう。

俺達兵士には勞働者の、農民の、仕事場と野良での苦さへ生々と目に見、耳にきいてゐれば、天皇將校のデマに決してごまかされはしない。

**死刑** でおどかす軍規も兄弟の俺達への世話支持で、屁のカツパだ。工場の兄弟、天皇軍隊をひつくりかへして見せるぜ！

勞働者農民のための軍隊俺達の願をきつときいてくれ。

## 投下爆彈ケース製作に　搾り通される日立勞働者

××製作所勞働者通信員

俺達はコロンバイルに熱河に、中國の兄弟達の虐殺に使はれてゐるあの十八キロ投下爆彈のケースをどし〳〵作らされてゐる。

**一月** 一杯に二千個、陸軍省へ完納だと云つて言葉通り夜に晝をついで、殘業、徹夜でくた〳〵ふら〳〵にされてゐる。八時勞働だなんて云つてながら殘業二時間の步ら、かね、完全な十時勞働だ。此頃ぢや十二時間、十六時間勞働だ。御國のために一生懸命働け、滿洲に行つた積りで御奉公せよと云つてるが、まじめにやれば單價がどし〳〵切下げられる。俺の所で默つて大人しいおつさんが徹夜して無理に仕事した明日から單價二錢三厘を一錢五厘にさげられた。みんないくら陸軍省へ納めるノ事なものだつて、これぢや體がやり切れないとこぼしてゐる。始めに殘業を賃銀がふえると喜んだものまでがもつと澤山人をいれて、も少し樂にし欲しいと云ひ始めた。

**不平** はあつちの職場に人二八のサボ、こつちでサボとバラ〳〵ながら共[illegible]の形で現れてゐる。今に[illegible]と八百の兄弟が一緒に立つだらう。いやさうせにやならない。

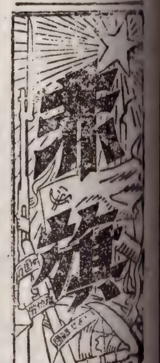
見習工も可愛さうに、[illegible]上に時間は長く、その上[illegible]日の公休も、技術講習だつて午前は丸つぶれにされ、野球チームには無理に入れ、バットやミットまで賃銀から自辨だ。今に工[illegible]訓練などやらせるに決[illegible]ゐる。それに日立は封建[illegible]兄弟子弟弟子の關係が[illegible]も多く、近代的なのは機[illegible]けだ。見習工の間にも不[illegible]みなぎつてゐる。俺達み[illegible]爆彈製作のための勞働强[illegible]反對して、時間短縮と賃[illegible]ーのために鬪はう。

**全國の兄弟！　頑張らう！**

**附** 今度又爆彈ケース四萬個の注文があつたと云ふ。精しくしらべてないが知らせておく。

---

月六回



國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【定價一部金五錢】

# 失反デーをデモ・ストで鬪へ！

**失業と飢餓反對！　戰爭と白テロ反對！**

## 三月五日の準備鬪爭　失大と工代で鬪はる！

戰爭と白テロの眞只中に建國祭反對鬪爭は日本プロレタリアートの輝ける英雄的鬪爭を以つて直接天皇制權力に對陣し、全國的に戰はれた。その特長とするところは、經營企業の中で切實な大衆の日常要求と結びつけられたことだ。東京濱國の兄弟の紹介所鬪爭をはじめ東京全市各職場に於ける部分的サボスト、大阪、神戸、金澤、秋田等々全國の工場農村に勞働者的執拗さを以つて戰はれてゐる。我々はこの鬪爭に於いて未だ全國的統一的デモンストレーションと政治的ストライキへまで高めることが出來なかつたとは云へ、カンパのためのカンパ鬪爭の傾向を克服し、企業を基礎とする大衆的政治鬪爭への正しき一步を踏み出したことを確認しなければならぬ。

この生きた敎訓に基いて同志諸君は直ちに各々の職場で工場代表者會議、紹介所代表者會議、失業者大會等々の形態で三月五日を準備し來るべき失業飢餓反對の大衆鬪爭を中國侵略戰爭反對！　天皇政府打倒の鬪爭に結合すべく不屈の活動を開始し、廣汎なる勞働者、失業者、婦人までこの戰ひに參加しつゝある。

### 東京・城北　職場代表者會議と失業者大會で準備を鬪ふ　長屋のオカミさんも先頭に立つ！

東京城北地區では十八日〇電、〇〇紹介所、〇〇組合、〇〇〇紹介所等を中心とする十數ケ職場の失反準備の代表者會議をもつた。更に二十〇日第二回代表者會議を第一回に倍する職場代表を加へて開き失業者大會を開くことも決定し、企業と居住と結合して戰ふべくぐん〳〵進めてゐる。

○電勞働者の妻、〇〇長屋のおかみさん達も大賛成で、「今度こそ勤勞婦人が先頭に立つて戰ふんだ！」と長屋新聞の配布、口から口への宣傳に奔走してゐる。

一九一七年三月八日（國際婦人デー）ロシヤの婦人はメシをよこせと叫んでロシヤ革命の先頭に立つた。また日本に於いても米騷動の火蓋を切つたのは富山縣滑川の漁夫のおかみさん達だ！

### ××××では五日を期してストライキへ！

××××の兄弟は五日を期して要求をつきつけ、ストライキにうつるべく職場懇談會と、關係企業の工代で準備してゐる。

## 輝ける共產主義プロレタリア作家　同志小林多喜二虐殺さる

二十日、築地署に於て——

後頭部には打撲傷、首には絞繩の痕、大腿部に出血、そして指はねぢれてゐる

**天皇制警察のテロルに抗議せよ！**

虐殺の眞相同志の活動經歷及び黨中央委員會の檄が次號に揭載される

## 建國祭鬪爭後報

### 紹介制度改惡反對を叫んで所長に投石して鬪ふ！　京橋紹介所の日鮮勞働者

大阪通信員發　二月十一日京橋紹介所に於て仕事のために押しよせた數千の登錄勞働者を前にして、突如！　當局は週紹介制を發表した。それは今までの毎日紹介を廢止して一週間極めの方法で仕事を與へようといふのだ。所長が紹介所前に勞働者を集めて言葉巧みに「週紹介にすればきまつた日に働けてきまつた日に休めるから都合がいゝわけだ」と演說するや、當局のこの橫暴に激した大衆は忽ち最初一日あぶれたらどうするのだ！　一週間も二週間もあぶれたらどうして食ふんだ！　それよりも仕事を澤山出せ！　週制度絕對反對だ！　と絕叫し、中には石を投げつけて所長には當らなかつたが窓硝子を破る等混亂をまき起した。大衆に取りまかれて逃げることも出來ず釘づけにされた所長は警察自動車を動員して無慘にも大衆をケチラシた。黨及び全協は直に對策を立て、この鬪爭を一時的な鬪爭に終らせず、軍事費で失業者を救へ！　戰爭反對の要求に高め、**三月五日の失反デー**に大衆的組織的に戰ふべく活動に移つた。

## 急告

二十八日付發行第百二十二號本紙附錄として來る三月十四日マルクス五十週年記念日カンパーニアの特輯版を出す

**戰爭反對！　天皇政府を倒せ！　共產黨を守れ！**

## 論說　失業及び飢餓反對鬪爭と黨の擴大强化　先づ經營と地區を堅めろ！

黨のボルシエヴイキ化は先づ「我々の城砦」である經營から始められねばならぬ。一國の共產黨がどの程度までボルシエヴイキ化されてゐるか否かは、その黨の經營內に於ける活動の成否如何によつて決定される。

日本共產黨の過去の歷史を見ればすぐ解る如く、重大な日和見主義が黨內にみなぎつてゐた時は、必らずや經營に於ける黨の活動が弱かつたか或は經營內に於ける活動より浮き上つた分子の間に重大な偏向が生れてゐたのである。この事實の最も明白な實例は云ふまでもなく最近黨內に現はれた冒險主義的偏向と右翼日和見主義的敗北主義である。この二つとも最近に於ける我が黨中央委員、及び政治局の諸決定が示せる如く、經營活動より全然遊離せる小ブルジョア的要素によつて代表されたものであつた。彈壓の中に活動を中止せず最近まで黨を守り得たものは經營細胞並にそれと密接に結合せる黨の働き手であつたのだ。

かくして、黨の活動の重心を經營、農村、兵營に移すことは、そのための地區委員會の確立と並んで黨ボルシエヴイキ化の第一先行條件である。失業及び飢餓反對の大衆的鬪爭の成功如何は一つにこの鬪爭の過程を通じて如何に我々が大衆的に經營に働きかけ、黨細胞を倍加確立し黨員を倍加訓練し得るかにかゝつてゐる。我々は今度のカンパニヤを通じて多くの優秀なる革命的勞働者、失業者、貧農を見出し得るであらう。而して我々の任務はこれらの分子を最も大膽に黨內に吸收することにある。ストライキに、失業者鬪爭に、小作爭議に、ビラマキに、赤旗の配布に勇敢に働ける革命的勞働者、失業者、貧農を黨內に吸收すること、及び彼等が黨內に入れ得る條件を作る事を忘る者は、今日救ひ得べからざる大衆恐怖病者であり、[illegible]

大衆鬪爭の展開と黨經營細胞の擴大强化の爲には、政治局の失反强化の爲の方針書にも述べられた大阪某中工場に於ける最も傑出せる經驗が生かされねばならぬ。

黨のボルシエヴイキ化の爲の經營細胞の擴大强化と結合して最も重要なことは重要地帶に於ける地區委員會の確立である。

直接經營內黨活動に從事してゐる優秀なる働き手を以つて組織されたる地區委員會は活動的な市及び地方委員會との不斷の結合を保ち、或は情勢に應じ直接中央部との接觸を保つことによつて、今日經營に於ける我々の活動を十倍化せしめるであらう。

從來見られた惡傾向の中に黨の指導機關は殆ど所謂『黨活動專門家』によつて堅められ、優秀なる大衆團體の働き手は黨機關の指導的地位に引入れられてゐないか、或は黨機關に入ると、そのまゝ大衆團體內に於ける活動を弱める傾向があり、そこからして黨組織のセクト化と官僚主義的傾向の現はれる原因の一部があつた。この缺點は早急に改められねばならぬ。[illegible]市、地方より中央部に至る指導機關の有力な委員として、大衆團體內の優秀なる指導者を入れねばならぬ。かくして黨及び黨の指導機關は眞にプロレタリアートの前衞としての全階級的な任務を果し得、經營內、地區、地方等に於いて今日猶見られる黨の機關と革命的大衆團體の機關との對立は有機的に解消するであらう。

我々の經營及び地區或は地方に於ける活動にとつて最も不足してゐるものは優秀なるオルガナイザーのグループであつた。今日までこの優秀なるオルガナイザーのグループの組織とオルガナイザーの養成に對して我々は殆ど自然發生的な態度をとつてゐた。屢々敵の强襲によつてオルガナイザーを奪はれると、その地方の回復には必要以上の時日を費さざるを得なかつた。我々は直ちに地區、市、地方及び中央部が自ら進んで優秀なるオルガナイザーのグループを持つことを提議する。そしてオルガナイザーの活動にとつて必要な政治的、敎育的、財政的援助を立て、その人選[illegible]もすれば出來上つた一同志をその儘使はうとする慣習があつたが、オルガナイザーの養成に當つてはこの慣習を全然あらため直接、勞働者、貧農より拔擢して敎育訓練する方法をとらねばならぬ。もし我黨の地區、市、地方及び中央委員會が自己の機關の戰鬪化と並んで直接工場、農村、兵營及び重要地帶に活動する優秀なるオルガナイザーのグループとプロパガンヂスト及びアヂテーターのグループ（この方は既にその緒につきつゝある）を持ち、更に例へば失反デーの準備に對して政治局によつて提唱された大衆的活動隊（ブリゲード）を持つならば、黨のボルシエヴイキ化は單なる掛け聲だけではなく、一個の事實として我々の前に進展するであらう。また、これは過去に於いて何回となく叫ばれ、未だに目鼻のつかぬカードルの養成及び幹部の登用の如きも、實踐的に解決されるのだ。

黨ボルシエヴイキ化に就いて最後に注意すべきは、革命的勞働者及び貧農から指導的[illegible]自體に於いては既にその爲の具體的方策が講ぜられ既に實踐に移されつゝある。それは從來の如きすでに理論的、技術的、技能的に一定の完成せる働き手を求めると云ふ方法をあらためて、政治的確固たる大衆的活動性、精力的性質を持てる革命的勞働者、農民を直接『見習ひ』候補者として引入れ、指導者として必要な理論的、技術的訓練を實際仕事を通じて獲得せしめ、これによつて正式にそれ〴〵部門に登用する方針である。これは云ふまでもなく地區及び地方に於いても採用の價値ある方法である。

黨のボルシエヴイキ化は先づ細胞と地區の擴大强化！　黨員の倍加！　經營細胞と黨指導機關の戰鬪化！　大衆的活動！　實踐を通じての優秀なる幹部の養成と革命的勞働者、貧農の大膽なる登用！　これこそは今回の『失業及び飢餓反對鬪爭』カンパニヤを通じて我々の獲得しなければならぬ黨ボルシエヴイキ化の爲の重要場面たる組織活動面に於ける基礎的任務である。

**日本共產黨のボルシエヴイキ化萬歲！**

## 十一日を經營內で鬪ふ　神戸××××の兄弟

總聯合神戸××××支部　革反通信員

六十四議會反對建國祭反對鬪爭として一月〇〇日頃吾々は職場で一應

一、二月十一日を目指して休憩時、仕事中に個々の勞働者の日常の會話をとらへてアヂプロを勢力的に行ふこと

二、物價騰貴に伴ふ賃銀値上を要求せねばならぬことを說明して彼等をその要求に向けさせること

三、現在實行してゐる支部ニュースの附錄その他臨時に發行して日常要求を高め、建國祭のバクロをやること

四、それを二月十一日の職場大會に高め、デモ或はストに展開して行くこと

右のプランを立てたがファシスト組合の影響が深く根ざしてゐる從業員の意識と、吾々の力の不足とで當日鬪爭形態として懇談會しか組織出來なかつた。

當日の午後二時半から四時半まで休憩を利用して職場で懇談的な集會が開かれ十五人程集つた。だが、そこで話された問題は、一勞働者の生活擁護の鬪爭すら天皇の部下警官によつて踏みにじられてゐること、天皇制のバクロ、勞働者農民の先頭に立つて戰つた共產黨指導者岩田義道虐殺の話、共產黨がブル新のデマつてゐるようなものではなく眞實に勞働者の利益を守るものであること、諸君が今日の生活を向上させようとするならば共產黨を支持し、戰爭に反對し天皇政府を倒さねばならぬこと等々」をわかり易く話した。

これが皆の興味を引入れ、新たに十人程參加して熱心にきいて呉れ、ソヴエートロシヤの狀態に關する質問等が出、天皇制反對！　共產黨支持の氣運が高まつた。

しかし吾々は缺陷として日常經濟鬪爭を激發し、サボ、ストを起し、これを、建國祭反對！　戰爭反對の鬪爭に結びつけるといふことを口先だけでしか行はなかつたことと右のプランだけで職場大會を開かうとして組合役員に反對され、大衆の要求に基いてこれを押し切れなかつたことだ。（大衆の要求にさへ基いてやればあの時如何にダラ幹が反對しようとも職場大會は必ず持てたのだ）

吾々はこの失敗を次の鬪爭でこそ完全に克服しよう。

## 抗議

中國革命運動の最大の指導者、**同志黃平の逮捕と彼が銃殺を以つて脅かされてゐる**と云ふ報導がひとたび『赤旗』紙上に發表さるゝや、全日本の勤勞者の間に憤激の渦をまき起した。

誰が、何の爲にこの極東プロレタリアートの輝ける親愛なる指導者を奪つたか？　この答は全く明瞭である。熱河總攻擊を機として日本帝國主義の强盜戰爭は、一層大なる規模に達し、この戰爭の進行と共に蔣介石の反革命的テロルは日本に對する抵抗よりももつと熱心に、否日本軍隊と共同して抗日反帝戰線の眞の組織者、指導者達に向けられてゐる。極東被搾取大衆は、天皇制と帝國主義的列强及びその走狗の私慾の爲の鬪爭に對し、完全に共通の感情が脈打つてゐる。

我々が日本帝國主義の攻擊から中國革命及び中國ソヴエート政權を守る所以のものは、たゞに極東プロレタリアートの城砦を守るためばかりでなく分割戰爭が日本帝國主義の死命を制するものでありそれに對し貧弱なる武器と國民政府のテロルを蹴つて英雄的に蹶起しつゝある中國プロレタリアートの鬪爭こそは、日本天皇制を敗北に導き、戰爭を內亂へ、天皇制打倒の日本革命の勝利に有利なる條件をつくり出すからである。

このことは同時に、天皇制の酷烈なるテロル＝虐殺政策に屈せず、反戰鬪爭を眞に大衆のものたらしむるべく活動してゐる日本プロレタリアートの鬪爭が中國革命の勝利的前進に偉大なる寄與をなして居ることと對應してゐる。

中國、日本及び全極東の勤勞者諸君！

同志黃平は、わが同志佐野と共に國際プロレタリアートの大いなる信賴を持つ極東諸國大衆の誇りである。

我々は國民政府及び駐日中國公使に對し、日本勤勞者の名に於いて、同志黃平の逮捕に斷乎たる抗議を發すると共に同志の釋放のためにあくまでも抗爭することを誓ふ。

一九三三年二月二十日

日本共產黨中央機關紙
「赤　旗」編輯局

## 黃平の即時釋放を要求す

中國反帝委員長同志黃平の逮捕は俺達を驚かせた。國民政府の後ろには日本帝國主義が糸をひいてあやつつてゐるのだ。日本帝國主義はさきに同志岩田、上田を虐殺し、革命的勞働者數千を逮捕し、戰爭をやるために、俺達に新らしい、激しい攻擊を始めた。國民政府は各帝國主義の手先になつて、中國革命をたゝきつぶさうとするのだ。俺達は全世界のプロレタリアと共に、日本プロレタリアートの名に於いて、黃平の逮捕を、中國革命の虐殺を抗議し、黃平の即時釋放を要求するものである。

二月二十一日

××職場「赤旗」の友の會第一グループ

# 自衛團・基金・激勵文で

## 全農全國會議を守れ！

## 全會本部來る三月
## 全國代表者會議を招集
### 總本部社會ファッショ打倒の第一回全國大會のために！

去る二月五日東京建築會館で開かれた全農全國會議第二回全國委員會は、開會三分間で天皇制官憲の泥靴とサーベルにふみにぢられ全國から集つた全國委員、縣聯代表、本部員らを總檢束して、解散させられた。革命的農民運動の指導部に對するこの彈壓は全國の農民、就中革命的勞働者の激しい憤激を買ひ、官憲は遂に二月十日すべての檢束者を釋放せねばならなかつたが而もすべての地方代表には尾行付で強制的に地方へ送りかへすといふ醜狀ぶりを示した。全國會議に對するこの彈壓の意義は明らかだ。農民の窮乏が一層激しくなると共に一九三二年よりは三三年へと小作料租税減免鬪爭、飯米鬪爭、立禁鬪爭、土地取上反對鬪爭、借金棒引鬪爭、市町村天皇制國家機構に對する鬪爭等**土地革命**を目指す鬪爭の波は高まり、土地沒收のための農民委員會に向つて『村から村へ數ケ村、數十ケ村に亙る廣汎な農民委員會運動』が展開されようとしてゐる。栃木、群馬、茨城を中心とする**部落からの飯米獲得鬪爭**、長野、九州、大阪の**土木事業に對する鬪爭**、岡山、青森、奈良の**農業勞働者との共同鬪爭**等は、農民大衆を戰爭に反對し、土地と自由、飯と仕事のための人民革命に導きつゝある全會の偉大な革命的成果の一端にすぎぬ。三月五日を目指して吾黨が提唱した「**失業飢餓反對デー**」の鬪爭に於て、全會こそはそのために勤勞農民を動員する最大の力であつた。全會全國委員會に對する敵の彈壓の正體は明らかなのだ。

それ故、全農全國會議は農民大衆をこの『權力獲得のための鬪爭の準備』（第十二回總會）、**農業革命**への途を具體的に明示し、來るべき全農大會を前に**總本部社會ファシスト打倒**の鬪爭を一層力強く遂行するための**第一回全國大會**の準備を彈壓のさ中から着手したのだ全會本部は釋放と同時に本部會議を開き、全國大會を三月下旬に開く事、代議員人數その他を直ちに決定し、その上全國大會準備のための**全國代表者會議**を近く開く事となつた。

革命的農民のみならず、すべての革命的勞働者が全農全國會議の全國代表者會議と全國大會を支持し、擁護するために立たねばならぬ。天皇制官憲は一層兇暴に襲ひかゝるであらう。全代會議を守り、大會の準備を充分に遂行させる事は、就中**東京地方勞働者**の義務だ。東京地方の勞働者は、全國の勞働者と共に**基金、激勵文**で會議を支持すると同時に、**大衆的自衛團**を編成して、會議の擁護に立て！

## 三月上旬
## 全農青年部（全會）全國代表者會議迫る！
### 一東京本部で開催一

全農青年部（全會支持）の全國代表者協議會が目の前の三月上旬、東京で開かれようとしてゐる。全農青年部は全會の指導の下に、青年の革命的傳統をたえず強力に發展させ、日常的鬪爭から總本部打倒にいたるまでのすべての鬪爭の先頭に立つて農村青年大衆を指導して來た。

今月十三日には埼玉で關東地方青年部代表者會議を東京、千葉、茨城、埼玉の各府縣十二名の代表の出席の下に開いて、青年の鬪爭の指導すべき具體的方針を協議した。會議は半ばで天皇制官憲に妨害され、多くの同志は奪ひ去られたが、關東の農村青年を中心とする全會本部、關地委の再建鬪爭は、全代協議會を前に活潑に行はれてゐる。

全協青年部との社會主義競爭もその具體的計畫をとりきめ今や廣汎に實行されようとしてゐる。

革命的農村青年の全農青年部全代協議會を支持し守れ！

## 天皇制の暴壓に長野農民逆襲！
## 全會・塩尻青年
## 上田署へ奪還デモ！

**革命**的同志の虐殺に至るまでの天皇制のテロルは、全會長野縣聯の指導下に革命的鬪爭に立ちつゝある長野縣民に對し、全縣的に吹き荒んでゐる。纖維、交通勞働者、革命的敎員に及ぶテロルは、中でも全會長野縣聯の同志を集中的に狙つてゐるのだ。奪はれた同志は、[illegible]

去年の暮、××支部の同志數名は飯山で電燈料値下げの縣聯家大會を開いて鬪つたが突然警察は大會の席上これらの同志を奪ひ、一ケ月餘もこの寒氣の中を襯袢のまゝ拘留を加へた。

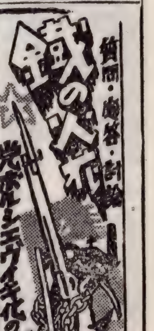
### 上小地區鬪ふ

[illegible]が上田市の市務所で開いた三エルデー鬪爭のための地區委員會は官憲廿數名の泥靴でふみにぢられ、出席者を全部檢束されたが、殘された同志は直ちに鹽尻附近の青年を動員し、突十六日朝七十名の奪還デモを組織し、遂に又七名を檢束、自轉車その他を奪はれたにも拘らず、奪還デモと鬪爭は更に續けられてゐる。

同十六日から三日間、鹽尻支部が企てた講習會にも、上田署はトラックで襲ひかゝり、鹽尻青年はこれにも檢束者奪還デモを組織し、十八名の示威者を更に檢束されたにも拘らず、神川支部の援助で遂に全員を釋放させた。

### 暴壓につけこむ
### 土地取上を粉碎

十五日の奪還デモで一番多くの檢束者を出した神川支部は、これで指導的同志の多くを奪はれたが、これにつけこんで地主宮澤は若林外一名の全會組合員に對し、中[illegible]土地取上げでおそひかゝつて來た。青年農民は直ちにオヤヂ組合員を立たせ、青年團は勿論、村長坊主まで動かし、消防組には「檢束者を返さねば今度の消防組巡檢を拒否する」と立たせて、強慾地主の土地取上をもこの大衆的威力で撤回させてしまつた。大衆は今度は戰爭と抑壓內亂準備の消防組巡檢を粉碎するのだと意氣益々上つてゐる。**全上小地方へ巡檢反對鬪爭を組織せよ！**


黨ボルシエヴイキ化の爲に

## 「赤旗」の批判と
## 腐敗せる自由主義
### 山田信

最近黨のボルセヴイキ的規律の最惡の敵である「腐敗せる自由主義」の傾向が黨內の小ブル的分子の間に發生してゐる。彼等は黨の決定に對する無條件的遂行の規律を少しも理解してゐないばかりでない。それどころか黨の決定に對して反黨的に不信任を表明し、この黨に對する不信任を大衆化すために勝手氣儘な行動をとつてゐるのだ。

今この種の反黨的自由主義の見本的な一例を示さう。赤旗第百十六號の市電に關する記事の中で「ダラ幹監視委員會」について若干の誤謬が犯された時直ちにこの誤謬を指摘した投書があつた。それは非常に喜ばしいことである。だがその誤謬を指摘する態度は「赤旗はこんなヒドイ誤りをやつてゐるぞ。市電や交通の兄達達ナント俺の批判に贊成ではあるまいか」と云ふ調子であつて、そこには黨の中央機關に對する絕對的な支持と擁護の精神が皆無であるばかりでなく、階級敵の赤旗に對する限りなき憎惡を脊影とした赤旗に對する不信任の吹聽がムキ出しに現れてゐる。

更にこの男は「投書欄」討論欄」の復活を提唱す」と云ふ投書に於て次の如き暴言をすら吐いてゐる。「赤旗は難しい」と昔から言はれてゐる。所が最近は『赤旗はつまらない』と言ふ者が多くなつた。之は何故か？[illegible]ないから、讀む所がないといふのだ。云々、しかもこの投書を赤旗紙上に發表せよと云[illegible]藤原一派の反革命グループのアト繼人である。我黨は『何物にも恐れざる[illegible]者農民にとつて、わかり切つたことを『革命的言辭』の羅列によつて書いてゐるに過ぎ

今や階級敵の野獸的な追求に抗して斷乎として定期刊行を續けてゐるわが赤旗に對し、幾十の經營細胞、數百の黨部落の讀者グループから火の如く熱烈な支持が卷き起つてゐる。嵐の如き大衆の聲援もこの男の耳には這入らないのだ。そして腐れ切つたインテリ的な高慢から味方のアラ搜しのうちに自己滿足を求めてゐる。若しそうでなかつたなら、この男は階級的に惡意に滿ちたプロバカートルとして行動してゐるのだ。それは

のために努力してゐる。だが自己批判は黨の前進運動の拍車としてなされるのであつて黨の不信任を擴大するためにやられるのではない。一見正しく見ゆる批判も、それが腐敗せる自由主義の精神から想意的になされる時には、それは反黨的策動と全く一致せる結果となるのだ。

## 工場新聞發刊に際して！
## 赤旗編輯局並に印刷局の同志諸君へ

吾々日本××工場新聞「××」編輯局は、日本××三千の全從業員を代表して、去る十月三十日以來、黨中央部、並びに黨外大衆團體に加へられた軍事的警察的天皇資本家地主國家の慘虐なる白色テロル吹きすさぶ只中に昂然として、全日本のプロレタリアートの眞の前衛としての責務を果すために、黨中央機關紙赤旗の發行を鬪ひ拔、完全に敵のテロルを粉碎し戰線の一時的混亂に乘じて發生したプロバカートルの黨中央委員會署名による赤旗號外の反革命分子を放逐して、斷乎として黨中央機關を守り、勝利的躍進をつゞけ、全人民革命のための指導的拍車となつて健鬪してくれた諸君に對して、吾々は先づ萬歲を叫ぶものである。……（中略）

全人民革命の勝利の日をして、一刻も速かにするための鬪爭を鬪ひ拔かれることを希ふと同時に、諸君の鬪爭への拍車として吾「××」編輯局は「××」紙上を通じて、諸君の鬪爭を大衆的に宣傳煽動し、赤旗三日發行のための強力なる拍車となつて鬪ひ拔くことを誓ふ。工場內前衛の挨拶を以て

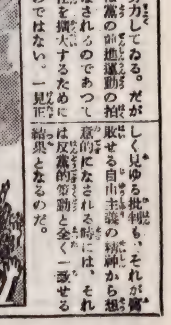
☆解黨派スパイを放逐して赤旗三日刊發行鬪爭萬歲！

☆基金通信活動を大衆的に鬪ひ拔け！讀者十倍加鬪爭萬歲！

☆勞働者農民兵士全大衆は赤旗を守れ！

一九三三・一・二八　××社編輯局

赤旗編輯局及び印刷局の同志へ



**同志諸君！讀者諸君！**

一月以來の基金カンパは異常な成功のうちにも終る。編輯局は中央委員會、黨及び讀者の支持と激勵により三月から赤旗三日刊實現讀者五萬獲得基金一萬圓募集の第二次赤旗カンパを企てゝゐる。支持の努力を倍化せよ。

「赤旗」編輯局

## 基金カンパを
## 風呂なし禁煙デーで鬪ふ
### 神戸市西部地區失業者通信員

僕達失業者の方は新聞紙代もなか〳〵難しいので、基金の方はよりひどい有樣だ。で風呂なしデーと禁煙デーをつくる事を決議して、集つてゐた三人の者が先づ風呂貰四錢づゝ袋へ入れた。そしてこれのアジビラを早速皆にまはすことにした。

### 基金報告

關西地方委員會扱

△一圓　黨神戸市委員會△一十錢　神戸港××丸船員△一圓　産別大阪市部協△一圓　救援會關西書記局△二十錢　救援會大阪市委員會△十一圓　××サークル△四錢　センキ大阪支部員△一圓　赤旗支持圓Aグループ△一圓六十錢　赤旗支持圓Bグループ△六圓　醫學生グループ△六圓五十錢　赤旗支持圓K學生グループ△六圓四十七錢　Cグループ△三圓　赤旗支持圓Dグループ△十四錢　赤旗支持圓Eグループ△十五圓　赤旗支持圓十月グループ

小計五十五圓十五錢

大阪委員會扱

東地區　××日々從業員△十四錢　×鴻堂勞働者△二十錢

西地區　△五十錢　××會社山本△十錢　××銀行△二十八錢　旗グループ代表者會議△二十錢　××店員△二十錢　一婦人讀者△三十八錢　旗讀者代表者會議

北地區　△一圓五十錢　東洋紡天乃△十一錢　商船柿本△一圓　天野生△十錢　ワカバ△三十錢　鐘紡一勞働者△五十錢　××信旗守ル會△三錢　××車庫有志△一圓　黑田源三△三十錢　××捺染古川△三十錢　ウ・グ△二十錢　大阪[illegible]

南船旗グループ△五錢　メリヤスの郷△三十錢　××郵便局淺田長谷川△十錢　大阪地頸阪布△三十錢　反建國祭懇談會席上六名△十五錢　××ガラス坂本△六十五錢　海女事件懇談會席上△一圓　××三郎△九十錢　北コップ員△二十錢　××山田△二十錢　反建國祭懇談會席上

●小計六十六圓五十五錢

基金內譯

△三錢　同盟學生對策部△五十錢　市役所のアキ子△五十錢　モツプル中央事務部△五十錢　小林△五十錢　村田△八十錢　山田△十圓　義道會△十六圓　軍事部△三十錢　全協△五十錢　×勞△十九錢　全會△五十錢　吉田△一圓　服部△二十錢　無名生△五十錢　F・S班革旗團△二圓　F班毛澤東突擊隊△八十錢　F M班△二十錢　毛澤東△帝　五錢　抗會△四十錢　F K班△五十錢　五錢　M班大島秀雄△[illegible]　吉川一△十五錢　川村△十五錢　旗守生△二十錢　赤イ一メ△一圓　二人△二錢　勝十　武[illegible]

合計四十一圓三拾六錢

△三十錢　全協機關紙部△五十錢　赤旗印刷局同志△一百圓　共産青年同盟中央委員會

本號記載分

小計二百八圓七十一錢　累計六百三十八圓三十錢

---

月六回

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙

一九三三年
二月二十五日
第百二十一號【附錄】

### 三日刊發行實現、讀者五萬人獲得
### 基金一萬圓募集のための
# 赤旗カンパニヤを提唱す

## （一）

**東洋**の憲兵たる軍事封建的日本帝國主義は中國略奪とソヴエート攻擊の軍事行動を益々強めると共に、國內に於ては勞働者農民勤勞大衆から最も極端なる野蠻さを以て、米と土地と自由を掠奪してゐる。

戰爭と飢餓からのがれんとするプロレタリアートの反抗は、世界に比類なき軍事的警察的壓制を乘り越え、各地に激烈な鬪爭をもつて爆發してゐる。本年に入つてから勞働者の間に於けるストライキの氣運は、明かに高まつてゐる。東京市電のサボ、武藏電鐵のスト、靜岡の日本絹織のスト等々、我々の指導の有無に拘らず大衆の資本の攻擊に對する抗爭は自然發生的に廣汎に擴がつてゐる。失業者の鬪爭も時々千を越ゆる（名古屋、豐橋等）大衆的性質を帶び、土地をめぐる農民の鬪爭は益々革命性を帶びて發展し、千葉縣に於いては流血の抗爭まで起してゐる。

又、天皇的壓制に對する鬪爭が、無數に鬪はれつゝある。それは指導者の檢擧に對する大衆的奪還鬪爭に現はれ、就中去る十二月の同志岩田義道虐殺抗議運動は、全國的規模に於いて最も英雄的に鬪はれた。戰爭反對の氣運も廣汎に人民の中に擴りつゝある。

これこそ『國際共産黨執行委員會第十二回總會は日本に於いては最も間近き時期に革命的情勢が到來し得ることを確認した』（同志テールマン、同志マルチによつて代表された日本共産黨に對する挨拶）所の情勢である。より大規模な戰爭と、革命的危機を前にする日本共産黨の中心的任務は、高まりつゝある勞働者農民勤勞大衆の抗爭を戰爭反對と、天皇制顛覆の鬪爭に組織化し、統一し米と土地と自由のための人民革命を具體的に準備し、決行することである。

**前記**の任務遂行に當つて、缺くべからざる條件は**大衆的共産黨の存在**である。日本プロレタリアートの解放は、強力なる共産黨なくしては不可能であり、人民革命の準備は共産黨の大衆的發展によつてこそなされるのだ。

だが、我々の現在の力は課せられたる國際的歷史的革命的諸任務を果すには未だ甚だ小さく、殊に特に大衆の革命的成長とその大衆運動を指導する上に甚だしく立ち後れてゐる。敵がかゝる政治的意義を觀くさとつて、黨の中心部に攻擊を集中し、大きな破損を加へた昨年の十月事件以來、特にその立ち後れが著しくなつてゐる。それ故に中央委員會は先に、『當面のカンパーニアに於ける黨の主要なる任務』の中で、**黨の大衆化を伴ふボルセヴイキ化**（同方針書に『大衆化によるボルセヴイキ化』とあるは誤植）を最も重要なる任務の一つとして取上げ、當面のカンパに於ける諸鬪爭をこゝに結合し、黨の機關紙**『赤旗』の大衆化**と共に決行せねばならぬ全黨の任務として義務づけたのである。

## （二）

**黨の**中央機關紙として、黨の政策と行動を公然と大衆の中に持ちこみ、大衆を我黨の指導下に組織化すべき、日本共産黨の『宣傳・煽動・組織者』である『赤旗』の任務と役割は、軍事的警察的天皇政府の戒嚴令下に黨の組織が全く地下に追ひ込まれてゐる時期に於ては、特別重大である。それは今日黨の公然たる活動が多分に束縛せられてゐるから、特により多くの任務と責擔とが課せられてゐる結果だ。事實「赤旗」はかゝる大きな任務を現實に果して來て居り、又果しつゝある。

**昨年**三月一日からメーデーまでの『赤旗』カンパ**第一期**は讀者五万人獲得、印刷所建設基金五千圓募集を目標として鬪はれたが、基金募集に於いて五千七百圓といふ成功を擧げ、豫定基金額を突破し『赤旗』に集る素晴しい大衆的支持力を證明した。殊にこの期間には活版を實現し月六回五日刊を鬪ひとつてゐる。これらは、すべてメーデーを目標とした下からの種々なイニシアチーブに基く『赤旗』大衆化の爲の鬪爭——赤旗カンパの目標及び諸任務實現の爲の集中的鬪爭——がこの力をもり上げた具體的原因となつてゐる。工場及び細胞地區地方の各機關はぞく〳〵と社會主義競爭に蹶起し、特に期成會、讀者グループ等々が廣汎に創設された。

**第二期**では、八・一デーに向つて起された神戸市委員會と横濱市委員會の間の社會主義競爭が代表的である。その規模と兩者とも大造船、金屬工場を背景に持つてゐる點に於て、極めて重要な意義を持ち、その成果は詳かにされなかつたが、尙ほこの經驗は強く殘つてゐる筈である。全般的にみて、この兩期間のカンパは、基金募集の成功に比べて、**讀者獲得**が甚しく**立ち遲れた**といふ批判を引き出すことが出來る。その原因は、主としてカンパを黨の組織活動の一部とし、讀者を組織的に定着させる爲の周到なる用意が極めて不充分であつたからだ。即ち、カンパの突擊的活動が種々の形態で以て廣汎に起されたが、これが多くたゞ新聞を投げ込めばよいといふやうな極端に云へばブル新の勸誘員的な活動に終つたことにある。『赤旗』を組織者として理解しなかつたかゝる傾向とは、こんどのカンパに於て斷然別離せねばならぬ。

第一期カンパはかゝる缺點にも拘らず、黨の大衆的活動の上に顯著な刺戟を與へた。

「赤旗」が活版にされ、公然と大衆の前に活動を開始すると同時に、黨の組織は素晴らしい勢で發展し、同時に大衆の間に黨の政策影響を急テンポを以て普及化して來た。黨のオルガナイザーの行き得ない様な所に於いても、『赤旗』が送られることによつて一枚の『赤旗』が五人にも十人にも廻はし讀まれ、そこに黨の方針が生かされて鬪爭が行はれた。そして大衆の黨に對する信賴と支持が益々高まり、今や「赤旗」は重要なる勞働者農民の經營地に於いてはなくてはならぬ生活の一部分となつた。

けれども黨全體が「三二年テーゼ」の要求してゐる重要任務に就いて大衆の革命的發展のテンポに立ち後れてゐると共に「赤旗」は大衆的煽動家組織者としての任務を果す上に甚しい立後れがあることを認めなければならぬ。

それは第一に發行部數が極めて少い事である。四百五十万の勞働者、五百万の農民は『米と土地と自由』を要求しその爲の鬪爭に自然發生的に大衆的に立ち上つて居り、彼等の革命的指導に對する要望は日增しに激烈なものとなつてゐる現在、五万の目標と雖も、尙ほ甚だ不充分である。然し我々は先づこの目標をめがけて出發せねばならない。我々はこの勝利的達成なしには、日本共産黨中央委員會の政策を廣汎なる大衆に徹底せしめ、革命的行動を組織することは出來ない。

**第二**に、發行回數が月六回五日刊すら時々休刊するの止むを得ない狀態である。鬪爭が益々激化し、黨が最も重大な任務を負つてゐる時、昨年よりの目標として戰はれつゝある三日刊行より日刊への鬪爭が、三日刊へも未だ近づき得ない狀態にある。方針をなるべく早くより生々とした事實に基いて具體的に與へるためには、五日刊の確保と、三日刊行の實現は缺くことの出來ぬ必要事である。

**第三**に、「赤旗」が未だ本當に大衆の新聞として內容が作られてゐない事だ。新テーゼによつて、『合法的非合法的な革命的諸新聞の性質は、普通の勞働者や農民にとつて、言葉の上でも、內容の上でも、興味を感じ、且つ容易に理解され得る様に、根本的に變へられねばならぬ』と義務づけられた任務を充分に生かし、その爲に必要な勞働者農民による大衆的編輯が不充分にしか實現されてゐない。

甚しきは藤原一派の如き『赤旗』を大衆から切離すべく策動した憎むべき裏切的行動者を我々の內部から派生させた。そして現在尙ほ『赤旗はむづかしい、分りにくい』と云ふ聲を勞働者農民讀者の中から聞いてゐる。勞働者農民に理解出來ない様な『赤旗』では勞働者農民を鬪爭に動員し、組織し、指導する爲の中央委員會の大衆的武器たり得ない。かゝる弱點は寸刻の猶豫なく打破すべきである。

我々は中央委員會政治局の決定を遂行する上に於て『赤旗』に於ける以上の諸弱點の克服を黨當面の任務中の最も重要なる環の一つとして、失反デー、マルクス祭からメーデーに通ずる黨の大衆的カンパと結合して戰ふことを全黨員に義務づけ、全讀者諸君勞働者諸君に提唱するものである。その任務の中心目標は次の如くである。

一、勞働者農民の大衆的參加による編輯の實現。

二、赤旗讀者五萬人獲得。

三、印刷所建設、五日刊發行を三日刊への赤旗發行基金一萬圓募集

カンパの遂行は二月より始められ、三月五日の失反デーまでを第一期、三月末日までを第二期、メーデーまでを第三期として、メーデーまでに終了するやうに進めなければならぬ。

## （三）

「赤旗」の內容が不充分である。分りにくい、勞働者貧農大衆のものとなりきつてゐない。この事は『赤旗』の任務についての理解の不充分さが最大の原因をなしてゐる。『赤旗』は黨の中央機關紙であり、それは黨の集中的、統一的宣傳煽動組織者である。かゝる活動は黨中央部の二三の同志によつて出來るものでなく、全黨員がそれ〴〵煽動し、宣傳し組織し、それが黨全體の活動を形成するやうに新聞の任務も亦黨全體によつて果されねばならぬ。

然るに多くの同志は、『赤旗』は中央委員會の二三の同志、又は編輯局に任せて置けば、そして時々批判や、注文[illegible]「赤旗」は中央委員會によつて指導され、發行される中央機關紙である。だがそれは藤原一派の如き「赤旗は中央委員會の機關紙であり、中央委員會と連絡が切れてゐる時に出された赤旗は讀んではならぬ」といふ意味のものでは斷じてない。彼等はこれによつてレーニン主義的中央委員會の指導と、それと大衆とのヴエルトである中央機關紙の意義を歪曲し、勞働者農民の大衆的協力を基礎として出さねばならぬ「赤旗」を企業から大衆から切離して二、三の街頭分子の手に入れ「赤旗」をセクト的官僚的なものにして大衆から益々信頼をなくそうとした。

又最近黨內の小ブル層の內に發生してゐる惡質の傾向は批判をハキ違へて新聞のアラ探しに腐心してゐることだ。アラサガシからは正しい鬪爭と發展は生れない。「赤旗」を如何に理解し、之を實踐の上によりよく生かすかといふ立場に立つてこそ、初めて批判が生れるのだ。又編輯局の記者の中には「むつかしい漢字を多く使ふからいけないと云つても、餘り平易な言葉ばかり使ふと權威がなくなる」と考へてゐたものもあつた。こゝでは共産黨の權威は「勞働者農民の鬪爭を正しく導くことによつて高まる」とは考へられず、物々しい金看板とおどし文句で保たれると理解されてゐる。

これ等一連の誤まれる「赤旗」に對する理解は、人民革命の巨大な推進力たる「赤旗」の大衆的發展を防げるものである。

日本共産黨が勞働者農民にとつてもつと親しい親切な、そして勇敢な世話役であり、激勵者であり、指導者である様に、「赤旗」はどんな勞働者農民でも喜んで讀めて、飢餓と壓制からの革命的活路の生々とした指示者でなければならぬ。そしてブル新すら讀まない様な、おくれた勞働者黨外大衆からも「赤旗」こそ我々の新聞だと云ふ聲を聞かねばならぬ。

かゝる「赤旗」の發展に必要なものは、編輯局のみの機械的な頭の入れかへではない。「赤旗」の編輯を、工場農村、兵營街頭からの、勞働者農民大衆の手による、大衆的編輯の確立である。我々は「赤旗」を眞の勞働者農民のものたらしめるために「大衆的編輯確立のために」カンパを通じて次の條件を獲得せねばならぬ。

一、經營を基礎とする大衆的『赤旗記者團』の全國的編成

これは從來の通信活動の一層の發展と活動の徹底的轉換によつてされねばならぬ。

昨年の三日刊期成カンパの成果は、十月三十日事件によつてかなりな損失を蒙るまで、一應は全國的通信網を築き上げた。けれどもそれは尙ほ我々の理想とする大衆的編輯にまでは緣遠いものであり、通信活動の眞の意義を充分に汲みとらず、申譯的にレポするといふ狀態が決定的な缺陷であつた。これは通信を何か鬪爭の取次的なものゝ様に考へ、通信を書くといふことを、すべての鬪爭と結びついた最も重要な鬪爭の一つであり、それが一人一人の同志に課せられた階級的義務であると理解されてゐなかつたことから生れてゐる。

「赤旗」は工場企業農村から編輯されねばならぬ。この事は工場農村で同志諸君が一々「赤旗」を編輯するつもりで即ち、自分達の職場に起つた一つの記事を以つて、全國的に煽動し、宣傳し、組織活動を強化するつもりで書かねばならぬ。だがかゝる通信は鬪爭のない所からは生れない。生きた具體的な鬪爭の報告こそ、最もよく煽動するし、優れた鬪爭を普及化し、誤れる偏向を正して行く。それ故に通信活動は組織活動と密接不離のものであり、細胞の鬪爭を具體的に報告することは最もよき役割を演ずるであらう。かゝる活動をなすものは云ふまでもなく「赤旗」の直接編輯者であり、編輯局より各企業機關に派遣された「赤旗」の編輯記者である。

我々はかゝる記者團を全國の工場農村兵營の中に訓練しつくり上げることによつて「赤旗」の大衆的編輯を實現せねばならぬ。

二、次に經營新聞を強化すると共に、地方委員會に編輯責任者を置き、地方版を發行せねばならぬ。

[illegible]きねばならぬ。けれども現在の「赤旗」と經營新聞だけでは尙ほこれが不充分である。

「赤旗」本紙の擴大と經營新聞の強化の上に地方版を出して地方の特殊事件を具體的に生々と取扱ひ、前二者を補助しなければならぬ。けれどもこれはあくまで、本紙の補助であり、赤旗本紙並びに經營新聞と混同してはならず、中央編輯局の指導の下に出されねばならぬ。

三、中央編輯局は、從來の內容の難解を克服する爲に、決定的轉換を行はねばならぬ。然しこれは企業から優れた經驗ある同志を中央編輯局に送る大衆的鬪爭と結びつかねばならぬ。

紙面を大衆的にするために、文章を分り易くすること、繪によつて理解させること、中央と企業とをよりよく結合するため、質問應答の欄、討論欄などを強化しなければならぬ。かゝる欄をうづめる質問、討論、繪、小說、詩等は企業から送られねばならぬ。

## （四）

**大衆**の要求する所に赤旗が渡されてゐない、特に主要工場の勞働者に僅かしか渡つてゐないことは我々の決定的な弱さである。五百万の工場勞働者、五百五十万の農民、三百五十万の失業者、これ等の勤勞大衆に對する讀者五万は實に僅かな數と云はねばならない。しかし現在、それだけですら一定の目標として進まねばならないのだ。それ故讀者五万獲得のスローガンは、全ての勞働者農民を赤旗の讀者たらしめよ！のスローガンの一部分として理解されねばならぬ。

讀者倍加は決して讀者の量的增加にのみ重點を置いてはならぬ。

一、讀者の主要對象を先づ勞働者におくこと

二、勞働者も特に重要大工場に目標を集中すること

三、貧農の密集地帶、兵營、漁村の勤勞者を對象とすることに心掛け、小市民、學生等と勞働者のパーセントを前者を斷じてへらすことなく、後者の率を高めねばならぬ。

讀者を全國的に擴げるためには、配布網の強化が決定的に主要である。全國の隅々まで、赤旗を配布すること、配布網は如何なるテロルにも切れない様に、切れても即時に回復出來る準備を持つことなくして、全國的に黨の指導を行き渡らせることは出來ない。地方の同志は特にイニシアチーブを發揮してその方法を考究し實行しなければならぬ。

讀者倍加運動の全環を通じて最も重要な事は、それが黨の大衆化の組織活動と結びついてゐなければならぬことだ。黨の組織があるのに工場內に『赤旗』が入つてゐなかつたら、それと反對に工場內の『赤旗』讀者が何時まで經つても單なる讀者であるといふ様なことは、共に『赤旗』の革命的任務を果させてゐないことだ。

東京××地區重要工場に『赤旗』が十部も入つてゐるのに、そして工場內オルグがやられて、讀者が新オルグを再々要求してゐるにも拘らず、忙しいからといふ理由で二ケ月も地區オルグが行かなかつたことがあつた。

只見る讀者、かゝる者は、我々には不必要だ。我々の欲する者は、『赤旗』を讀み、それを鬪爭に生かす行動的讀者なのだ。『赤旗』が行く所そこに必ず勞働者の鬪爭がまき起り、黨細胞が建設強化されると云ふ狀態にならねばならぬ。然し、讀者獲得は組織と結合せねばならぬといふことを解して、黨員でなければ『赤旗』が讀めぬ、黨外大衆に讀ます場合には特典を以つて讀ますのだ、組織のない所に『赤旗』を配布するのは間違ひだ、と云ふ様な『赤旗』の讀者を共産主義者に限定するが如きセクト主義とは、決定的に鬪はねばならぬ。かゝる理解と行動は『赤旗』を通じて黨の大衆化へ！『赤旗』大衆化の正しき方針を裏切るものである。我々はこれに對して、勞働者農民の新聞我等の『赤旗』のスローガンを前面に押し出し、勞働者大衆貧農を赤旗の讀者たらしめるために廣汎なる黨外大衆、青年同盟、革命的勞働組合員、全農の組合員、反帝、モツプルその他の大衆團體の成員の中に、特に改良主義組合の組合員ファシスト指導下の勞働者の中に『赤旗』を持ち込み、それを通じて、大衆を黨の側に獲得する最大限の積極的活動を行はねばならぬ。そしてかゝる活動を通じて、勞働組合の擴大強化、革命的反對派の大衆的發展の爲の鬪爭の先頭に立ち、フラクション活動を強化し、從來黨內に一つの禍ひとなつてゐる大衆團體と黨との遊離を決定的に克服し、現在尙起つてゐるメンバーをこちらへよこせ！やらぬと云ふ様な（全て共産主義者はあくまで大

（裏面へつゞく）

# 中央機關紙『赤旗』の大衆化と其の權威を高めるために

中央委員會政治局は「勞働者農民の新聞」たる中央機關紙「赤旗」が黨大衆化、ボルセヴイキ化の爲めに、或ひはボルセヴイキ的自己批判の有力なる武器として、組織者として「コンミンテルンの三二年テーゼ」に基く黨活動の大衆的展開にとつて、最も重大なる役割を果すべき任務を持つて居り、更らに今日、勤勞大衆の異常なる革命的擡頭はこの赤旗の重大なる任務を遂行するための客觀的條件を增大しつゝあるを認め「赤旗」編輯局のイニシヤチーブによる——、勞働者の大衆的參加による編輯の確立、二、「赤旗」讀者五萬人獲得、三、印刷所建設、四、五日刊發行確保、三日間實現、五、「赤旗」發行基金一萬圓募集のためのカンパニアを支持し、そのカンパニアの成功的遂行と更らに「赤旗」の活動の活潑化內容の大衆化、大衆闘爭の動向、黨の政策及黨內生活の正確迅速なる反映によつて中央機關紙としての「赤旗」の普及とその權威を高めるために、次の諸事項を黨當面の大衆的政治カンパニアの遂行と結びつけ直ちに實行に移すことを「赤旗」編輯局、中央委員會諸專門部、黨地方委員會、地區委員會、細胞ビウロー、同盟中央委員會並に同地方諸指導機關、大衆團體內共產主義フラクションの指導機關に對して提議する。

一、「赤旗」は國際共產黨日本支部の機關紙として、日本共產黨の中央機關紙として其の任務を完全に果すために、

（イ）コンミンテルンの任務たる共產主義世界革命を日本に於いて果すべき任務の遂行の立場から、「プラウダ」其の他諸國共產黨機關紙との連帶的協力の下に、刻々に進展する國際的時事問題を日本の勞働者農民兵士にわかり易く說明し理解させ、大衆をして眞に革命的プロレタリア國際主義のために戰はしめなければならぬ。

（ロ）「三二年テーゼ」「十一回總會テーゼ結論」を大衆に理解させ行動の上に具體化し實践化するためにあらゆる努力と注意が拂はれねばならぬテーゼを解說しその正しき理解を徹底させるために「鐵の火花」欄等に於いて大衆からの質問に對して親切なる回答を與へることと並にそれにもまして、テーゼを日常實践活動の上に活かすために最大の注意が拂はれねばならぬ。

（ハ）「赤旗」は「戰爭と中國領土占領とに對する闘爭を大衆の切實な要求のための闘爭と密接に結びつけて、この闘爭を勞働者農民の眞に大衆的な運動に轉化することを任務とする。勞働者と農民の自衞委員會を組織し農民からの借金の強制取立と小作人の土地取上とに對する數ケ村の共同行動を組織し、農民の利益に於ける地主の土地の無償沒收のための革命的闘爭の必要を大衆に說明しなければならぬ（十一回總會テーゼ日本共產黨當面の任務に關する指示）をより具體化するために、一、黨政策を最も大衆的に具體的に傳へること、二、反戰闘爭の一層急速にして大衆的な發展のための宣傳と煽動、三、黨組織のボルセヴイキ的大衆化のための黨內生活、就中細胞の機能的活動の系統的掲載、四、農民及漁民の闘爭の激發のための煽動宣傳、五、青年同盟、革命的勞働組合並に革命的大衆團體の強化擴大のために讓すこと、六、青年婦人少年兵士の革命的闘爭への參加のための特別な努力、七、地方の特殊性に應じて闘爭をより具體的に指導するための地方版の發行及び經營新聞との密接なる結合、八、「赤旗」を眞に勞働者農民の大衆的新聞として發展させるための工場農村兵營からの勞働者農民自身の手による大衆的通信網確立のための努力、そのための通信活動の一層の強化の基礎の上にその編輯を確立せねばならぬ。

二、黨の新方針たる黨の活動の重心を經營細胞と重要地區委員會の確立へ！に基いて工場農村兵營に於ける大衆の動向、闘爭の進展、黨及び革命的大衆團體の活動及び闘爭過程に於いて現はれる諸偏向、社會民主々義者の誘引支配階級の政策等を迅速に取り上げてこれに對する中央委員會の評價、批判、政策等を急速且正確に「赤旗」に反映せしめると共に、更に一般黨員特に經營細胞並に地區委員會の働き手並に共產青年同盟、革命的大衆團體の活動分子及び全[illegible]希望等をも直ちに取り上げて、それに對する責任ある中央委員會の解答を廣く赤旗紙上に發表することによつて、黨員並に革命的勞働者農民兵士をして「我等の赤旗」を通じて積極的に黨の政策確立に參加し得る路を開くと共に中央委員會と黨員大衆並に革命的勞働者農民の直接的結合を弘めることに努力せねばならぬ。そのためには

（イ）經營新聞網の擴大とそれとの有機的結合に努力することが何よりも必要である。從來の經驗によれば、經營新聞の發行は黨活動の上に決定的に重要な役割を演じてゐる。經營新聞の發行は當該經營細胞のイニシヤチーブを高め、その大衆への働きかけを強めてゐる。經營新聞の迅速なる發行とその內容の向上は、同時に「赤旗」の大衆化、その權威の高揚のために欠くべからざることである。經營新聞の經營並に編輯は、その活動に漸く勞働者大衆を動員し經營內の革命的諸組織の働き手を積極的に參加せしめると共に地區委員會並に市、地方委員會の積極的政治的指導と財政的援助、並に「赤旗」編輯局の適當なる思想的、技術的指示によつて始めて成功的に行ひ得る。

（ロ）經營內に於いて從來の讀書會、或ひは「赤旗」友の會の擴大を計ると共に、黨員並に積極的な革命的勞働者を集めた「赤旗支持會」をつくること。支持會の任務は「赤旗」の配布、「赤旗」に掲載された諸方針の實現の先頭に立つこと、經營新聞の發行並にその準備に先頭に立つて活動すること、「赤旗」への投稿、赤旗讀者會並に旗友の會の大衆的形成の仕事への積極的參加、「赤旗」への財政的援助、革命的勞働組合共の他の革命的大衆團體の擴大のための闘爭への參加等經營に於ける「赤旗」のアクチビスト（積極分子）の活動的グループたること。特に黨員以外の積極的革命的勞働者農民兵士を集めることが重要である。

（ハ）「赤旗」の組織活動を改善することによつて「赤旗」を急速に經營並に地區に配布しまた直接勞働者農民が同區の通信を今日の非合法組織に於いても直ちに「赤旗」編輯局並に中央委員會に通達し、或は個々の意見をそれに反映し得る路を開くために先づ現在の赤旗編輯局並に中央委員會組織部の當該機關の向上を計ること。「鐵の火花」欄をより大衆的にし、その編輯に特に留意すること。

（ニ）從來の通信員網の擴大を計ると共にそれ以外に直接編輯に參與し得る「赤旗」の「經營記者並に地區記者」を作ること。これにはなるべく經營、地區の黨機關及び共產青年同盟、大衆團體の諸機關の責任ある働き手並に工場、農村に於ける優秀なる革命的勞働者農民を當てること。

（ホ）重要なる地帶並に工場農村に向つて闘爭の發生と共に直ちに派遣し、そこの通信員並に經營地區記者と協同して活動し得るところの政治的、編輯家的能力を有する熟練せる派遣記者團を養成すること。

三、「赤旗」の權威を高め眞に黨の政策並に黨內生活を敏感に反映せしめ、中央委員會の政策を黨指導機關に徹底せしめ、更らに黨機關のイニシヤチーブを高めるために、

（イ）黨並びに「赤旗」に共產青年同盟の地方組織及び各大衆團體の地方機關（中央委員會、市、地方委員會、各大衆團體內のフラクションの責任ある政策、且つ黨及び共產青年同盟の生活を「赤旗」に反映せしめ、且つ敏速に發表し得る路を開くために、並びにこれらの機關內に「赤旗」の編輯並びに執筆に參與し得る當該機關の「赤旗」責任者を定めること。並びにこれらの諸機關の諸決定及び決議を中央委員會政治局の査定を經て「赤旗」に發表し得る樣にすること、更に重要なことはこれらの機關の活動を正確に報導することによつて、ボルセヴイキ的自己批判の路を開くこと。

（ロ）共產青年同盟並に革命的大衆團體の中央機關紙編輯局との連絡を強め、これらの編輯局が直接「赤旗」に對する思想的影響を強め得ると共に、これらの編輯局に對する思想的影響を與へ得る路を開くこと。これらの諸新聞の動向に留意し、その優秀なる活動に對しては、それを普及する路を講じ、日和見主義的現れに對しては、直ちに思想的働きかけを行ふことが必要である

（ハ）重要地方に於て赤旗附錄としての「赤旗地方版」の發行をなし得る準備を進めること。これは云ふまでもなく、赤旗地方の黨組織を大衆的に活潑化せしめ、その地方の[illegible]具體的政策の審議に參加せしめ、それに依つて當該地方の黨、並びに革命的團體のフラクションのイニシアチーヴを高めるためになされるものである。地方版の發行に際して中央委員會政治局は次の諸事項に關して注意を喚起する。（一）地方版の內容に就いては赤旗編輯局並に當該地方委員會は直接中央委員會に對して責任を負ふべきこと、（二）それ故に「赤旗地方版」は當該地方に於いて發行さるべきであると共に、地方委員會に赤旗地方版編輯部を設け、それに對して、「赤旗」編輯局は[illegible]の指導並に[illegible]を行ふべきこと。（三）赤旗地方版は「赤旗」本紙に挿入して配布すべきこと。この最後の點は就中第一に赤旗の廣汎なる配布を助け、[illegible]黨中央委員會の政策、並に革命的諸團體の全體的活動及び革命的大衆闘爭の全國的統一を直接大衆の間に普及することに役立ち、[illegible]當該地方の黨の[illegible]を防ぎ、[illegible]に於ける具體的政策の徹底並に積極的活動の激發に貢獻するであらう。現在直ちに赤旗編輯局は中央委員會組織部の下に、重要地帶、特に[illegible]と九州に赤旗地方版發行の具體的準備を進むべきである。

（ニ）更に以上の方針に基いて「赤旗朝鮮語版」と「婦人版」の發行の準備にかゝること、「兵士の友」の再發刊準備に具體的援助を與へることも赤旗編輯局に殘されたる重要なる任務である。

（ホ）最後に黨中央委員會政治局の指示に基いて最近行はれた赤旗編輯局內の仕事の[illegible]を[illegible]一層積極化せずして[illegible]。[illegible]黨中央委員會の革命的役割を[illegible]「赤旗」[illegible]中央部に於ける指導と直接結合の[illegible]赤旗編輯[illegible]、印刷局、[illegible]共產主義的態度と努力に對して「赤旗」[illegible]闘爭の全黨員の意向を代表して同志の一層自己の任務[illegible]遂行に際しこと[illegible]。中央委員會政治局は黨內大衆團體內フラクションの革命的諸指導機關及び、同盟並に一般黨員大衆が「赤旗」に對して積極的援助を[illegible]任務のなすべきことを義務づける。黨は五月に至るまでもカンパニヤの偉大な收獲をとして「赤旗」の大衆化とその權威の高揚を獲得しなければならない。

一九三三年二月

國際共產黨日本支部

日本共產黨中央委員會政治局

（第一頁よりつゞく）衆の中で黨を擴大して行くのだ。惡い偏向の根を絶やさねばならぬ。勞働者農民の中へ廣汎に「赤旗」を持ちこめ！　そこで黨の對策に基いた行動を組織せよ！　これが組織活動と結びついた「赤旗」の大衆化である。

（五）

「赤旗」は勞働者農民の新聞である。從つてその發行は又勞働者農民大衆によつてなされねばならぬ天皇政府の血マナコの探査の中で、全く地下で發行される「赤旗」は數倍の費用をかけねば大衆の中に渡すことが出來ない、その費用はもとより、大衆の力によつて負擔せねばならぬ。それについて先づ第一に、紙代の完納、第二に大衆的基金の募集が必要とされる。所が現在の紙代納入率を見ると甚だ不充分であり、去る十二月の率を見ると、關西六五パーセント、關東十五パーセント等となつてゐる。政治的中心地である東京、關東が十分の二に足らぬ納入率を示してゐることは何を物語るか！　階級的義務として少くとも黨員は先頭に立つて、紙代前納主義を實行しなければならぬ。黨外大衆には「赤旗」が勞働者農民のために闘つてゐること、それを守らねばならぬ事をよく說明し、理解させて紙代を確實に納める樣に仕向けねばならぬ。重要機關の間で紙代百パーセント納入の社會主義競爭を起すことも必要だ。かくて紙代完納による「赤旗」發行の實現にまで進まねばならぬ。

しかし乍ら、現實に於いて、紙代だけで發行は全く不可能である。特に最近發行を完全に續けるには、獨自の印刷所をもつ必要に迫まられてゐる。（最近「赤旗」が休んだり少なかつたりする理由は主として、テロルによつて破壞された印刷所の不完全に現出し、昨年建設中の印刷所は敵の手に破壞された）發行、印刷所建設の巨額の金を必要としてゐる。そのために、我々はメーデーまでに、基金一萬圓を獲得することに決定した。其の使途は、五千圓は印刷所の一部建設に、五千圓は他の部分の強化と五日刊發行の確保のためにあてる。一萬の金は、貧窮のどん底にある我々勞働者農民にとつては、巨額の金額だ！　しかし五百萬の勞働者大衆五百萬戶、三千萬人の農民家族の、米と土地と自由のための人民革命と、その先頭に立つ共產黨に對する熱意と支持の大衆的力は必ずや、これをつくり上げるであらうことを、日本の戰闘的プロレタリアートはそれが出來ない程無力でないことを我々は確信する。

この事は今まで第號「赤旗」に發表されてゐる企業から防衛基金の月々の高まりによつて證明されてゐる。「赤旗」は勞働者農民の新聞だ！　したがつて「赤旗」の發行資金は勞働者農民の手で！　このスローガンをカンパを通じて完全に生かさねばならぬ。

（六）

高まりつゝあるストライキ運動、激化しつゝある農民闘爭の中に進められつゝある失業飢餓反對デー、マルクス祭、市町村會選擧闘爭、三•一五、四•一六記念闘爭極東反戰大會等からメーデーまで迷る諸カンパニアと結合して「赤旗」大衆化の爲の如き闘爭を遂行することを指示する。

一、企業を中心とした黨細胞が「赤旗」讀者を參加させた、「赤旗」突擊隊を組織し黨內に編成する。

二、[illegible]の行動を大衆的に起すかを具體的に計畫し、それを遂行すると共に、附近の手のついてゐない企業の中で重要企業を決定し、そこに全力を集中する（企業に直接根をもたない細胞的讀者グループは企業につけるために闘ふこと）

勿論、そこへ「赤旗」を入れる活動をする。

三、突擊隊の任務は「赤旗」の讀者カクトクだけの任務ではなく黨の一般的任務をもつものでなければならぬ。それはかゝる任務をもつ者でなくては又「赤旗」の獲得は不可能である。

ストライキ運動の先頭に立つ同志、組合運動の先頭に立つ同志、企業內世話役をやつてゐる同志、大衆から信賴されてゐる同志の中からこそ、最も大衆的に「赤旗」が渡され得るし「赤旗」を入れることによつて又かゝる一般的闘爭を高めねばならぬ。

從つてそれは、黨內のすべての最も優れたる同志こそ、事實、隊の先頭に立つてゐなければならぬし、又失業飢餓反對闘爭の方針に於いて、政治局の示した活動隊も一致したものである。

四、突擊隊を、何か企業からはなれた黨の特別隊の如く考へ、企業內の日常闘爭を少しでも弱めることは「赤旗」カンパを全く歪出した非レーニン主義的動作であることをよく理解し、企業內世話役運動、工場委員會運動、擁委運動の先頭に突擊隊が交つて居り、從つて突擊隊のある所では、最も優れたる經營新聞が出され、全協、並びに革反及び青年同盟、その他の大衆團體も最も活動的に強くなり、ストライキ、失反等の大衆闘爭が最も強く行はれねばならぬ。大衆的に動かねばならぬ。さうでなければ、そこには決して「赤旗」の讀者がふえたとは云へない。唯「赤旗」を押賣りしたに止まるであらう。

五、我々の今までの經驗の敎ふるところでは、日本共產黨中央機關紙「赤旗」を押しつけることなく、はじめに勞働者農民にとつてためになる面白いことを書いてある新聞が「赤旗」であることを理所させ（例へばその企業に最も關係のある興味ある所を切り拔いて見せるとか「赤旗」を讀んできかせるとかの方法）讀者にする事が、最もいゝ有效な讀者獲得の方法であると云ふことに歸結する。突擊隊はかゝる方法を身につけて實行し經營新聞の巧みな利用流しこみ、ハリガミ（切り拔き）落書等々、あらゆるイニシアチーブを最大限に發揮して「赤旗」と大衆とを結びつけるために闘はねばならぬ。

六、「赤旗」突擊隊はその闘爭の成果をよりよく高めるために、突擊隊相互の社會主義競爭を行ふべきである。中央委員會は報告に基いて、其の活動の最も秀れたもの、行動を「赤旗」紙上に發表し、その突擊隊は、人民革命遂行のために、黨大衆化の前衛をつとめたるものとして名譽ある突擊隊旗手を決定するであらう。

勿論その內容は、「赤旗」が何部ふえたといふことによつてのみ決定するのではない。如何にして「赤旗」を持ちこんで、ストライキを組織したか？　組合を如何に擴大したか？　反戰闘爭をどう組織したか？　紙代の納入を何やつたか？　基金をどう集めたか？　企業細胞を如何に擴大させたか等々によつて決定するであらう。

**同志諸君！　讀者諸君！**

天皇政府の益々野蠻な、狂氣じみた搾取と、暴壓の下に飢えつゝある幾千萬の勤勞大衆の反抗は巨浪の如く高まり、それ等大衆の指導者、「赤旗」に對する要求は大衆の闘ひに燃え立つてゐる。我等の闘ふべき舞臺は無限に擴がつてゐる。今我々の提唱した「赤旗」カンパは諸君の眞劍な忍耐強い革命的な行動によつて成功的に闘はれるならば、全人民大衆を戰爭と飢餓の天皇政府に直接對陣する大衆闘爭に發展し、來るべきメーデーには、日本の階級闘爭史にはじめての特筆すべき革命的事件が展開せらるであらう、

**全黨員諸君！同志諸君！**

比類なき軍事的警察的天皇政府の野獸的なテロルの強壓下に、彼等に眞向から對立し常に勤勞大衆の先頭に立ち、その革命的活路を指しつゝ戰つた「赤旗」！

同志渡政をはじめ數千の同志の尊き血によつて染められた「赤旗」！　同志上田！　同志岩田の血潮の未ださめぬ「赤旗」！　勞働者農民の我等の「赤旗」を、憎むべき天皇政府に對する人民大衆の、大衆的抗爭の先頭に立てよ！

ストライキ、農民闘爭の先頭に「赤旗」を！　すべての工場、兵營、軍艦、農村、漁村に我等の「赤旗」を打ち立てよ！

勞働者農民の新聞、赤旗の大衆化のため闘へ！

「赤旗」讀者五萬獲得、基金一萬圓募集、三日刊發行萬歲！

米と土地と自由の勞働者農民の政府のための人民革命のために！

日本共產黨大衆化！　そのレーニン主義的中央委員會萬歲！

日本革命並びに世界革命の指導者コミンテルン萬歲！

一九三三年二月

「赤旗」編輯局

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【一部代金三錢】

**同志小林多喜二の虐殺と大衆的抗議の爲の特輯號**

# 三月五日失反デー・同志小林多喜二の復讐に起て！

## 最大の共產主義作家

## 同志小林多喜二虐殺さる

### 二月二十日、赤坂街頭で逮捕され築地署で拷問の結果

二月二十日正午頃、同志小林は赤坂福吉町の街頭で連絡中、待伏せしてゐた數十名の築地署スパイに襲はれた。敵の隙をうかがつて附近を約廿分も逃れたが、遂に敵の網にかゝり、激しい格闘の末、捕へられた。彼らは氣力を失つた同志をがんじがらめに縛り上げ、抵抗力のないのにつけこんで打つ毆るの凡る暴力を加へ、かうして全く死んだ樣になつた同志を築地署に運びこんだ。そして又も鬼畜のやうな激しい拷問が加へられた。この正午からその日の六時までの間にかつての精力的であつた同志は、人間のすべての耐久力を出し盡して死んだ。狼狽した官憲共は築地署の御用病院長、前川に旨を含め、息のある中に一度は診察させた事にして嘘の塊の樣な死亡診斷書を作らせたのだ。

## 屍體に殘る拷問致死の跡數々

同志小林は明かに拷問によつて殺された。同志の屍體は隱さうとしても隱せぬ無殘なテロルの生々しい證跡がある。額には一眼で明かな燒火箸の跡左耳に強い擦過傷首のまはりは細い紋繩でしめつけられた痕跡手首には彼を捩へつける爲の深い手錠の傷そして手首は反對側に反つて硬直してゐる。背中一面は打撲傷で皮膚がくづれてゐる。膝から上の大腿部は兩方とも紫色に腫れあがり內部出血多量でこれだけでも致命的である。

敵はテロルのあらゆる殘虐な方法を用ひ同志小林をおしつぶし、撲り絞殺したのだ。畜生でもこんな殘酷な事が出來るだらうか？　彼らはこれを六時間で平然となし遂げたのである。しかも署長市川は、「少時間の調べでは自供しないとみて外部からの材料を集めて取調べることゝし一先づ五時半に留置場に入れた所が、間もなく苦悶し始めた」と空々しい常習的詐言を弄してゐる。犬畜生ども自ら手をかけたのにこんな破廉恥なことをノーノーと云へるだらうか？

## 手をかけたのは署長市川

同志小林を殺したのは、同志岩田、上田その他六十餘の共產主義者を虐殺した同じ天皇制官憲、警視廳スパイだ。特に直接手を下したのは築地署長市川、特高水谷、小林である。こいつ等の名前を決して忘れるな！

## 死因が判明するのを恐れて解剖を拒絕さす

### 警視廳各病院に內命を發して

同志の死體は上京した彼のお母さん、せいさんの手へ、廿一日に引渡された。その夜は馬込の彼の自宅でお母さん弟の三吾君を中心に作家同盟、劇場同盟の諸君三四十人の人々が集つて心からの通夜を行つた。

同志達は翌二十二日朝直ちに同志小林の眞因を明瞭にするため、直ちに一應、帝大各病院を訪れて解剖を求めたにも拘らず、各病院當局は無法にも拒絕した。昨年同志岩田の死屍の解剖が天皇制テロルの殘虐振りを白日の下にさらし、數百萬の大衆の憤激を高めたのにこりた敵は豫め各病院に內命を發して一樣に拒否させたのだ。慈惠醫大病院の如きは一應承諾しながら、[illegible]刻に、なんと同志達が彼の死體を病院に運んだ時になつて、**劍もほろゝに玄關先で突はねたのだ。**敵はかうした解剖が特定の資格を有する病院でなければできぬといふ天皇法律を手段にして、虐殺の眞相が勞働者農民の前に明瞭にバクロされるのを恐れ、これを阻止したのだ。

## 『赤旗』第百二十一號の一部、敵に奪ひ去らる！

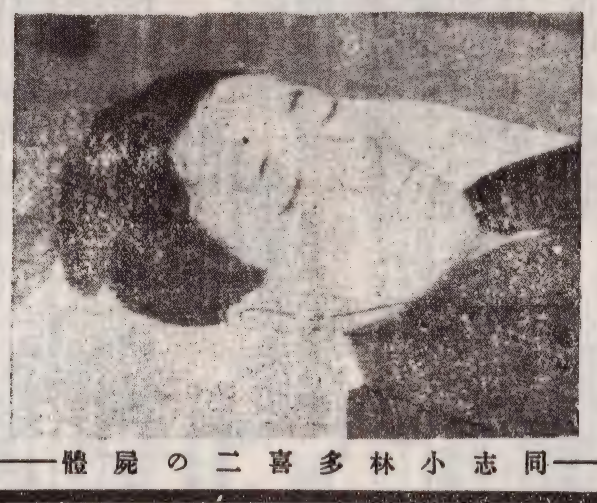
二十四日、本紙二十五日付發行第百廿一號の一部は、あくなき敵の追及によつて奪ひ去られた。聯盟脫退と熱河攻擊に付て及び失反デー準備の企業內大衆闘爭の豐富な記事、優秀な兵營通信等々が引きちぎられたまゝ諸君の手に渡された。「赤旗」は敵の集中的攻擊の中に、敢然、五日刊の旗を進めてゐるばかりでなく、三日刊實現をめざして突進してゐる。讀者五萬人獲得、一萬圓基金に積極的に應募せよ！　大衆の力で彈壓をはねかへせ！

一九三三年二月二十七日

「赤旗」編輯局

「赤旗」印刷局

—天皇制テロルの手に斃れた—



—同志小林多喜二の屍體—

## 日本の生める最大の革命的作家

## プロレタリヤ文化運動の輝ける指導者

# 同志小林多喜二の虐殺に際して檄す！

**全國の勞働者農民兵士勤勞人民諸君！**

益々深刻化し擴大され行く勤勞人民大衆の飢餓と、中國に於ける戰線の擴大は軍事的警察的天皇政府のプロレタリアートの前衛に對する野獸的テロルを狂氣の如くつのらせた。昨年一ケ年だけにも一千四百名の革命的勞働者を檢擧し、日本の勞働者農民にとつて最も力強き指導者、日本共產黨の最高指導者、同志上田、同志岩田を卑劣極まる手段で虐殺し、同志上田の如き死體すら遺棄した。

更らに本年に入つてから名古屋で四百名の同志を檢擧し、また最近九州地方一帶に數百名（詳細不明）の革命的勞働者を檢擧し、長野縣下で數十名を檢擧し、長野の伊藤君、川崎の田邊君は虐殺された。

そして血に飢えた奴等はこゝにまた日本に於ける最大のボルシェヴイキ作家プロレタリア文化運動の輝ける指導者共產黨員同志小林をタイホ後數時間の中に虐殺した。

**全國の勞働者農民兵士勤勞人民大衆諸君！**

同志小林の作家として革命家としてプロレタリアートのために戰つた巧績は、國內にまた國際的に餘りによく知られてゐる。彼の燃ゆるが如き革命的情熱と確固たるボルセヴイキ的信念とは彼の多くの作品の中に表れて居り、それを通じて數十萬のプロレタリアートの胸は躍動してゐる。

彼の處女作である「一九二八年三月十五日」は醜劣慘虐を極めた軍事的警察的天皇政府のテロルの生々しき正體を徹底的にバクロし革命的勞働者の不屈の英雄的抗爭を描き、天皇政府に眞向から對立する眞實の共產主義文學の基礎を日本に於てははじめて打建てた。これを讀んだ無數の勞働者農民は天皇政府に對する限りなき憎惡を新たに燃え立たせ闘爭のためには死を誓つた。或勞働者はかう云つた。「小林の三•一五を讀むとどうしても戰はずには居れなくなる。」と。

共の他「蟹工船」「不在地主」「工場細胞」「オルグ」「轉換期の人々」「黨生活者」等々、彼の作品は多く資本家地主、天皇主義的抑壓のバクロと勞働者農民の生々しき闘爭を描いたものばかりであり、そして闘爭によるプロレタリアートの解放への道を斷固として暗示してゐる。彼の作品は作品として勝れてゐるばかりでなく、勞働者農民を啓導し、精動し、闘爭、組織に參加させるための宣傳煽動組織的役割を果した。或地方の一同志は出版物が不充分なため同志小林の不在地主を農村に持ち込んだらそこに農民組合が出來たと云つた。かく彼の作品の讀者が、直ちに勞働者農民の血となり、肉となり、それが同時に軍事的警察的天皇政府の破壞的突擊隊となつて逆襲に向つた。

また同志小林の組織者としての役割は、全國の工場農村學校に數百の文化サークルの上に生きて居り、そこには戰爭反對！テロル反對！天皇主義打倒の怒濤の如き擊となつて現はれてゐる。

「三•一五」をはじめ著名作品の翻譯紹介によつて國外のプロレタリア大衆の上にも生かされて國際的革命運動の拍車となつてゐる。

同志小林は何故殺されたか？　それは同志小林の存在は以上の如く、勞働者農民の先頭に立つたが故に、プロレタリアに革命的活路の方向を敎へたが故に、天皇主義と戰つたが故に、憎むべきテロルに仆されたのだ！

同志小林は鋼鐵の如きボルシヴイキであつた。彼は捕はれ數時間の中に、後頭部には打撲傷、首には紐のあと、指は折られて腿は血にまみれ、むごたらしい死かばねとなるまで、組織の祕密は半句ものべなかつた。彼は死をもつてプロレタリアートのためにその組織を守つたのだ、それ故にこそ天皇主義警察の虐殺するところとなつたの。

**全國の兄弟同志諸君！**

同志小林の死は、心臟麻痺で病死したものでは勿論斷じてない。それは帝大、慶大醫科の醜病下劣なブルジョア醫學博士の解剖の證明より、彼等が天皇制警察の奴僕となつて解剖を拒否し虐殺による死因を大衆の前に陰蔽せんとした。この事實こそ、解剖にもまさる最も有力なる科學的證明ないのだ！

日本の軍事的警察的天皇政府の專制的抑壓は世界に其の例を見ない。共產黨、革命的勞働組合、革命的大衆團體の存在を認めず、ストライキ、爭議は爭議團全員檢擧を以つてぶつつぶし、家宅搜索、不審訊問、作宅自由、大道を步く自由まで人民大衆から奪つてゐるばかりでなく、その手段は世界に例のない陰險卑劣なスパイ政策、拷問、虐殺、暗黑裁判であり、今や彼等は「國家非常の際共產主義者は盡く殺してもいゝのだ」と公然吐かし、事實「國家」（＝天皇政府）の名でそれが行はれてゐる。

同志上田は死屍すらなく同志××、〇〇も共の例をみる。死んだものと思はれる。それは最近警視廳內に數分間にして一頭の馬を煙にすることの出來る機械を据えつけたことだ。然しながら彼等が如何に證據を陰蔽しやうとも大衆の目を斷じてふせぐことは出來ない。共產主義者は、何處でも（たとへば刑務所の中でも）大衆の先頭に立つて戰つてゐるからだ。プロレタリヤの目前から共產主義者が理由なくして消えた時、それは奴等の手に殺されたと我々は今や斷定しなければならぬ。（スパイであれば必ず尻尾を出して生きてゐる。）

そして大衆は同志等の死屍を越えてその下手人を倒すために前進するであらう。

**全國の勞働者農民兵士人民大衆諸君！**

我等の最大の革命的作家プロレタリアの前衛同志小林は仆された！　これは云ふまでもなく戰爭と革命の時に於ける共產主義者大衆的虐殺の序曲となるものだ！　だがプロレタリアートの先頭に立つ日本共產黨の黨旗は、同志渡政同志上田同志岩田をはじめ六十名を突破する革命指導者の血によつて染められ、今また同志小林の溫き血汐を浴び[illegible]

[illegible]

**全國の勞働者農民兵士勤勞人民大衆諸君！**

[illegible]

日本最大の國際的ボルセヴイキ作家、プロレタリヤ文化運動の輝ける指導者、日本共產黨員同志小林多喜二の復讐のために戰へ！

一九三三•二•二五

日本共產黨

中央委員會

## 同志小林の略歷

**一九〇三年**――八月、秋田縣秋田郡の貧農の子として生れ、三年後家族と共に北海道へ移住。

**一九二四年**――小樽高商を苦學卒業後、拓殖銀行小樽支店に勤め、『文藝戰線』に小作品を發表。

**一九二八年**――春、同志山本懸藏の總選擧闘爭へ積極的に參加して革命的生活に入る。前衞藝術家同盟を經てナップ（全日本無產者藝術團體協議會）に加入十一月戰旗紙上に三・一五彈壓を取扱つた最初の傑作『一九二八年三月十五日』を發表。

**一九二九年**――五月、同じく戰旗に『蟹工船』を發表、これにより傑出した革命的作家としてこの地位を確立した。この年中央公論に發表した『不在地主』で拓殖銀行の內幕を激しく暴露したゝめに馘首さる。

**一九三〇年**――ナップ再組織の結果として日本プロレタリア作家同盟の創立と共に同盟中央委員となり三月小樽より上京、文化團體に下された五・二〇彈壓の爲六月遂に逮捕。半年間豐多摩刑務所に拘禁さる。

**一九三一年**――一月保釋出獄、同盟の第四回大會に於いて作家同盟書記長に選出され、一層強力に革命的活動を續く。

**一九三二年**――四月文化聯盟に大暴壓が襲ふと共に地下活動に移つたが依然として作家同盟と日本の文學運動の正しい政治的組織的指導のために最も執拗に闘つた。大衆的文化運動への轉換、コップの確立の際の彼の役割は決して忘れる事は出來ない。

**一九三三年**――二月二十日、遂に天皇制官憲の手に捕へられ、東京、築地署で虐殺さる。享年三十一歲

彼は日本のプロレタリア文學運動に於ける最も傑出した作家の一人であつた。

作品としては上述の他に、『黨生活者』『沼尻村』『オルグ』『地區の人々』（絕作、改造本年三月號）等があり、その中『三・一五』等の諸作は數ケ國に飜譯され、既に世界の勞働者農民によつて愛讀されてゐる。

彼は又最もすぐれた革命的實踐家、プロレタリア文化＝文學運動の、すぐれた指導者であつた。最近に於けるこの方面での彼の活動は、文學運動に於ける右翼的偏向との闘爭に注がれてゐた。昨年暮から虐殺に至るまで『プロ文學』誌上に堀英之助の名で執筆した諸論文『二つの戰線に於ける闘爭』『右翼的偏向の諸問題』『更に二三の問題に就て』等は、同盟を正しい軌道に導く上に最大の寄與をなしたものだ。

彼はこの仕事の半ばに不幸にも敵の手によつて遠く奪ひ去られたのである。

# 全世界の勤勞者に同志小林の虐殺を訴ふ!!

**ソ同盟・中國・ドイツ並に全世界の勤勞者諸君！**

日本最大の共產主義作家として世界プロレタリア文學運動の輝ける旗手であり、幾多の優れたる作品を通じて日本及び世界の勤勞者に巨大な影響を與へてゐた同志小林多喜二は二月二十日天皇制テロルの野蠻なる拷問によつて虐殺された。「日本に於ける白色テロルは共產主義者を投獄する代りに警察に於いて簡單に虐殺する規模に達してゐる」これは國際共產黨が我黨中央委員同志岩田、上田の虐殺に關する追憶の中で述べた言葉である。このテロルの規模は停止することなく發展してゐる。今年に入つてから東京及び急進的な地方に於て三人に上る虐殺者を出し、そして今この周知の共產主義プロレタリア作家を虐殺した。これはこのテロルが近い將來に軍事的警察的反革命的クーデターと大衆的虐殺へ發展することを鋭く示してゐる。

**ソ同盟並に世界の勤勞大衆諸君！**

日本帝國主義は聯盟脫退による排外主義と熱河攻擊による全國的戰爭煽動の中にも彼等は深い苦悶を感じてゐる。それは低賃銀と飢餓と政治的無權利に對する幾千万勤勞者兵士の反抗が次の瞬間には革命的大衆行動となつて戰爭と天皇制を脅かし、遂にはその顚覆にまで突き進むであらうと云ふことをおぼろげ乍ら感じてゐるからだ。かゝる際、彼等は警察と一切の反動機構を比類なく強化し、人民大衆の革命的指導者、共產主義者を逮捕し、これを虐殺する以外に方法を持たない。だがそれは人民を直接、權力に對する大衆行動に蹶起するのを促進させ、革命を接近させるのに役立つのみである。

**ソ同盟並に世界の勤勞大衆諸君！**

同志小林が日本の共產主義陣營の最も活動的なメンバーであり、また數ケ國語に飜譯された彼の作品を通じて最も卓越せる天才的作家たることは諸君がよく知つてゐる處である。彼は北海道小樽で小商人の子として育ち、一九二八年、かの三・一五に取材する小說を發表して以來、「蟹工船」「不在地主」等々の傑作を出し、同志藏原と共にプロレタリア文學運動の最大指導者となつた。彼が地下生活に入つて以後、數回に亙る檢擧投獄に屈せず革命運動に精進したことは模範的ボルシエヴイキとして高く評價されてゐる。彼が世界の作家ゴルキーを繼ぐ唯一の日本の誇りであることはブル文學者すら認めざるを得なかつたものである。同時に、文學と革命運動の關係をレーニン主義的に身を以つて實踐した功績の擔ひ手である。彼は暖まる席なき闘爭場裡に自らの革命的經驗を深めつゝこれを作品に反映し、その作品によつて革命運動に影響を與へた。

**ソ同盟並に世界の勤勞大衆諸君！**

日本は既に十數万の軍隊を熱河に向け、爆擊機と戰車、大砲の口を開いて世界戰爭の火蓋を切つた。國內の各工場は軍事監獄化し、窮乏と飢餓が全人民を襲つてゐる。『齒には齒を』『武器には武器を』日本勤勞大衆の決意は瀕發する大衆的ストライキ、デモンストレーション、農民行動の中に、中國プロレタリアートとの確固たる連帶の下に強められてゐる。

我黨は二月二十日をこの優れたる國際的共產主義作家の榮譽の爲に、この日を日本及び世界文化運動の上に長く記念するために『文化デー』とすること。來る三月十五日――日本に於ける最初の共產主義者に對する大衆的檢擧の日、三・一五に擧行される同志小林の全國的勞農葬を行ふことに決定した。

**全世界の共產黨、革命的勞働組合、革命的文化團体並に其の他の大衆團体並に勞働者農民兵士、殖民地被壓迫勤勞大衆諸君！**

我が日本共產黨中央委員會は日本の全プロレタリアを代表して同志小林の虐殺に對する抗議を、虐殺の下手人である、ソ同盟攻擊、プロレタリア革命運動抑壓の國際的憲兵たる天皇制日本帝國主義打倒のための闘爭によつて復讐することを誓ふと共に、我々のこの闘爭に對する全世界の勤勞者大衆の積極的支持並に同志小林の虐殺に對する國際的抗議を希望するものである。天皇制テロルの下に同志の死屍を越えて逆襲しつゝある日本プロレタリアートの最良の意志を代表して

一九三三・二・二六

**日本共產黨中央委員會**

## 二十三日、告別式に彈壓

### 片ッ端から檢束――五十名

### 參列し得たのは近親者と友人六名だけ

二十二日の午後からは同志小林宅近くに警戒本部を設けて杉並その他各署から制私服數十名を動員して、來る者を片つ端しから檢束し、その數五十名に及んだ。

翌日の告別式は母、おせいさんの希望により、無宗教として行はれたが、赤旗に包まれた同志の遺骸の前にまで參列し得たのは、僅かに母、おせいさん、弟三吾君、姉佐藤夫妻と江口渙、佐々木孝丸の二君ばかりで、花環も城東勞働者クラブ、作家同盟婦人委員會、關鑑子、村山籌子君等の外はすべて家族にも渡さず押收された。

**天皇の法律では刑事被告人の葬式だからかうしてよいと云ふのだ。**

遺骸は午後三時、堀之內火葬場で近親者、參列者の憤激の淚の中に火葬に附された。

## 引續き――文化聯盟に大暴壓

### 約三百名の同志を檢擧

同志小林の死が勞働者農民特に故同志の密接に指導した文化聯盟大衆の憤激を高めてゐるのに恐怖した官憲は、指導者の檢擧によつてこの大衆的抗議闘爭をぶつつぶさうと數日來約三百名に近い同志達を檢擧してゐる。

## 勞働者農民の葬儀を

### 淚の中からお母さん雄々しく語る

同志小林のお母さん、おせいさんはもう六十を越えてゐる。おせいさんは革命家の母として同志小林を固く信賴し彼のとつた道が正しい道であることを本能的に知つてゐるのだ。

「今でも自然に死んだとはどうしても思へぬ。かういふこともあらうとは豫てよく承知してゐたが、とてもあきらめられない。せめて無宗教の葬儀をあなた方の手でやつて貰ひたい。」

と云ふのが、通夜の晩のおせいさんの言葉だつた。同志小林の母は勞働者農民の葬儀を、勞働者農民の闘爭による仇討を望んでゐるのだ。

## 警視廳に今度馬一匹が數分間で煙になる死體煙滅爐が造られた

これは勿論共產主義者の瀕々たる虐殺行方不明事件とは關係あるものであり、また更に發展するであらう、共產主義者の大衆的革命的虐殺のためにも準備されたものである（××通信員）

## 黨最高部指導者

## 同志××虐殺？

黨中央委員會の指導者同志××は十月三十日以來行方不明である。中央委員會は全力を盡しての搜索にも係らず其の行方は依然として不明であり、最近に至つて十月三十日前後××大學病院に手足に鎖の跡ある、首なしの死體が運ばれたといふ事實があり、それが同志××に酷似してゐるとの通信があつた。これによつて同志××は同志上田の如く死體まで天皇制テロルによつて奪はれたものと推測される。

## 同志○○も同樣手段で虐殺か？

十月に檢擧され、ブル新聞にも發表されてゐる黨中央委員會の指導者○○も最近どの警察にも居らず未決にも居ず、彼が逮捕された附近の××○○病院に同樣手足に鎖の跡ある、首のない死體が運ばれたとの通信がある。

## 同志田邊虐殺と判明

### 神奈川總評革反を指導して官憲により逮捕、虐殺さる

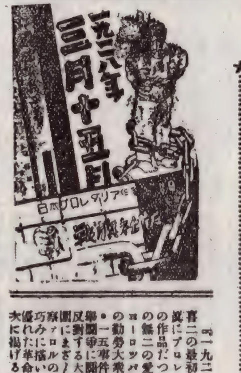
去る一月、同志田邊潔は橫濱伊勢崎署に逮捕され、拷問に屈せず組織の秘密を守り遂に虐殺された。官憲は彼が泥醉して溝に落ち溺死したのだと宣傳したが、事實は彼の死體が水に浸つた形跡なきこと、着用の服だと遺族に渡した品は全然新しく犯行をかくす爲の安物の既成品なること、首のまわりに細繩の痕跡がはつきり殘つてゐる等々の點から虐殺であることが確められた。同志は所謂「煙突」戰術の小ブルジョア的反動的態度をはつきり自己批判し、神奈川總評內革反の中にあつて勇敢に活動し、優れたボルシエヴイキとして自らを鍛へてゐたのだ。

## 九州地方一帶に亘り大彈壓下る！

八幡製鐵所の大動搖と北九州一帶に亘る農民の革命的闘爭の眞只中に天皇制テロルは再三、二月十一日より全九州に亘つて暴れ狂つてゐる。確實な詳報は未着であるが、被檢擧者は數百名より數千名に上る豫測である。

## 同志小林多喜二の遺作

## 「一九二八年三月十五日」


一九二八年三月十五日
日本プロレタリア作家
戰旗社

『一九二八年三月十五日』は同志小林多喜二の最初の傑作であると同時に、日本で眞にプロレタリアの小說として現れた最初の作品だつた。今それは日本の勞働者農民の無二の愛讀書となつてゐる許りでなく、ヨーロッパ各國の言葉に飜譯されて、世界の勤勞大衆をはげまし、鼓舞してゐる。三・一五事件當時小樽にゐて同志山縣の選擧闘爭に闘つた同志小林は、特高テロルに反對する大衆とその前衞の闘ひを自分の周圍にまざ〳〵と見た。彼はこの小說の中で警察テロルの正體と前衞の英雄的闘爭を巧みに描いてゐる。そしてその彼も亦最も優れた革命家として敵の手に倒れたのだ。次に揭げるのは此の小說の一部である

取調べが始つた。渡に對してはこの共產黨事件がなくても警察は是非やつつけなくてはと思つてゐた。渡は取調べに對して一言も答へなかつた。

「拷問するぞ！」

「仕方がないよ。」

「天ノ尾氣取りで後で青くなるな」

「俺が拷問されたから言ふ男かどうか位はもう分つてさうなもんだ。」

渡は裸かにされるといきなり床へ叩きつけられた。それが三十分も續けられた時最後の一擊がウムと身にこたへた。彼はブルブルッと手足をふるはして、次に氣を失つてゐた。

水をかけると息を吹き返した。「今度のは新式だぞ！」「何でもいゝ」だが渡は今度のにはこたへた。警察の使ふ太い針を一さし刺される每に自分の體がギユンとちゞまる。彼は口をキュッと喰しばり大聲で叫んだ。

「殺すなら殺せ――えつ！」

渡は拷問されてゐる時にこそ、はじめて『憎いーッ』といふ資本家に對する火の樣な反抗が起つた。『新鮮な』階級的憎惡がムラ〳〵とわくのを意識した。『何だつて神經なんかありやがるんだ！』

渡は齒をくひしばつたまゝガクリと頭が前に折れた事をどこかで意識したと思つた――おぼえてろ！　それが終ひの言葉だつた。

×　×

鈴本の場合も同じ手だつた彼はなぐられもけられもしなかつたが、たゞ八回も（八回も！）續け樣に氣絕させられた。始から終まで警察醫が（！）彼の手首を握つて脈を調べてゐた。彼は八回目には醉拂つた人間の樣にフラ〳〵になつてしまつた。どう答へてゐるかも自分には分らなかつた。

夜十二時を過ぎた頃、佐多は隣りの「不良少年」に起された。

「ホラきこえないか？」

「聞えるだらう。」

「何だらう」

「拷問さ！」

「分るよ。」殺せーッて言つてるらしい。」佐多は耳を兩手で掩ふと汗くさい布團の中に顏をふせた。彼の腦髓はまだその音をきいてゐた。廊下を通る時巡查の聲で、「お前は少し強情だ」さういふのがきこえた。

×　×

取調室の天井を渡つてゐる梁には滑車がついてゐて、その兩方にロープが下つてゐた。龍吉はその一端に足を結びつけられると逆さに吊し上げられた。それから、ざ、つきの樣に床に頭をどしん〳〵と打ちつけた。その度に血が頭にあふれる程さがつた。彼は警察で虐殺された同志を知つてゐた。慘めな死體が引渡される時、警察はその男が自殺したとか……どうしたらいゝのか？　裁判所？　だがそれだつてグルではないか？

「これが今度の大立物さ！」彼はグラ〳〵する頭でさういふのを聞いてゐた。……彼が半分以上も自分のでなくなつてゐるからだをよろめきながら歸つて行く時、實際自分が拷問をうけるやうになつた場合、不思議な抗力が人間のからだにある事を知つた。龍吉のひどい熱は翌々日治つた。隣の浮浪人が

「お前さんのね言は仲々どうして……ねえ、仲々死ぬもんか――一寸すると仲々死ぬもんか、さ。何十回もそれ許りいつてたよ。」

龍吉はホッとして大聲で笑ひ出した。

×　×

四月二十日全部が札幌へ送られた。人のゐない部屋には壁の樂書だけが目に立つた。

一九二八年三月十五日を忘れるな！

日本共產黨万歲！

田中反動內閣を倒せ！

万國の勞働者團結せよ！

（當局は單行本となつたこの小說の發禁）

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 今日の大衆的「飢餓行進」を天皇制政府の出店議會へ！

## ――地方では天皇制政府の出店、府縣廳へ！――

## 工場・職場・長屋・部落から押しかけろ！

**出たぞ！**

**第百二十一號附錄**

（內容）一、赤旗カンパニヤを提唱す―（『赤旗』編輯局）

二、中央機關紙『赤旗』の大衆化と其の權威を高めるために―（政治局）

## 米ヨコセ會再建て

### 失反デーを闘ふ！

（××居住 通信員）××居住では○○日第一回の居住委員會結成の世話役會議を開き失反デーを居住全體で闘ふことに決め、中央委員會の方針に從つて失反デーに向つて今米ヨコセ闘爭を起し、大衆的な米ヨコセ會を作るやうにしてゐる。

## 失反デーを期し米ヨコセ闘爭の

### 新たな火蓋を切る！

（通信員）○○地區一帶に亘つて二十日頃より一粒の拂下米すらなく、餓死する狀態だ『拂下米の中止されたのは戰爭のおかげだ』と知らせると『そんなもの止しちまへ』と反戰氣分は急に高まり、誰にも去年の米ヨコセ闘爭がピンときてゐる。

俺達はこの闘爭が署名だけの運動で失敗した事を懇談會等で大衆的に批判し、失反デーを期して大衆行動で新たに米ヨコセの火蓋を切らうと準備した。

## 失反デーを目指してかう活動してゐる

（通信員）失反デーを目指して、我々は先づ職場の日常闘爭から工代を持つために活動し、そこから組織を擴大する目的で準備してゐる。早速職場の誰もが持つてゐる要求、『炭代を會社が出せ』外數項をまとめて一同で要求することを提議した。すると皆胸の中にたまつてゐることなので、二つ返事で贊成し、中には君達ばかりに任せてゐては濟まんと應援してくれるので二三日の中に全部に行き渡る筈だ。交涉は全部で行く事が出來ぬ時には各自の選擧で六七人行く事になつてゐる。未組織も參加してのこの大衆的活動で他職場をも起たせる見透しでモリ〳〵やつてゐる。

## 失反デー當日は要求を叩きつけサボだ！

（通信員）俺達は次のやうな方針を立てゝ失反闘爭を準備した。

一、ビラを撒き、懇談會を開いて失反闘爭と日常闘爭とを結合してアヂプロす

その後の準備活動で、意識分子のみの闘爭に終る危險性のある事がハッキリ分つた。單にビラを撒き懇談會で話すだけでは大衆的鬪爭に發展させることは困難だ。××では飯代はおやぢが出せ！と闘爭委員會を作らうと

會を作つて闘はうとしてゐる。俺達は大衆的なこの闘爭組織を作る事を忘れ、これとは別に懇談會を開かうとした。俺達はこの點を充分批判し、××每に闘爭委員會を作つてストまでの見透しをたて、闘ふ事とし、全力を擧げてゐる。

## 失反デーを目指して本分工場のスト決行を

（通信員）工場勞働者達は益々加はる勞働強化、失業の不安、物價騰貴による賃銀値上の闘爭を、失反デーへ向つてグン〳〵進め、勞働者と失業者との大衆的共同闘爭は日一日と高まつて來てゐる。××地區××××工場の兄弟は、國際聯盟脫退と共に輸出關係が著しく惡化する見透しから、工場閉鎖を豫想して動搖を起し、それが本工場へと波及してゐる。そして來る五日を期してストに起つと非常に堅い決意の下に闘つてゐる。

**米をよこせ！　土地をよこせ！　仕事をよこせ！**

**二十二億の大軍事豫算をやめろ！**

**帝國主義戰爭絕對反對だ！　中國から即時撤兵しろ！**

**警察的天皇制の虐殺・檢擧・投獄・白テロ絕對反對だ！**

**オレ達に闘ふ自由をよこせ！**

**天皇制政府を倒せ！　勞働者農民の政府萬歲！**

★今日は七年前革命的代議士山本宣治が議會で治維法改惡反對！　共產黨彈壓反對を叫んで白テロに倒された恨みの日だ！

★コミンテルン創立の此の日を日本共產黨の大衆化と國際反革命の元兇・ブルジョア地主的天皇制轉覆のために闘へ！

## かく準備は行はれた！

經營職場で高まりつゝある準備闘爭を

ストライキと飢餓行進に統一せよ！

戰爭と飢餓と白テロに打ちひしがれた

全人民大衆を

軍事的警察的天皇制轉覆

の闘爭に動員せよ！

# 中國革命とソ同盟を守れ！

## 熱河・北支占領をめざし強奪の總攻擊開始!!

### 中國の革命的勞働者農民は武器をとつて戰線へ！

一切の準備を秘密の中に整へ、聯盟脱退、國際的孤立、アジアへ返れ等々の掛引で戰爭熱の最後的煽動を行つた日本帝國主義は、豫定の計畫通り二月廿五日一齊に熱河總攻擊を開始した。攻擊を前にして關東軍司令官、武藤が出した『北支政權が我軍の行動に反抗すれば戰禍が北支に波及するのも止むを得ぬ所だ』と云ふ聲明は日本強盗が何を目當てにして軍事行動を起したかを示すものだ。

全滿洲、熱河のみならず北支、中支の占領、中國の日本植民地化これが日本強盗の目標なのだ。

攻擊は『熱河は滿洲國の一部だから』との口實で日本軍の全く犬に過ぎない『滿洲國軍』を總動員して行はれてゐる。湯玉麟配下の寢返り軍閥までが日本強盗の手先となつて侵略の道案内をやつてゐる。張學良、蔣介石に眞の對日民族革命戰爭をやる意志のない事は明白だ。これを果敢に遂行してゐる者こそは、農民パルチザン軍、軍閥軍隊內の革命的兵士あるのみだ！

**そして日本の總攻擊こそは直接、中國共產黨によつて指導されてゐる中國の勞働者、革命的農民兵士及びソヴエート區域に向けられてゐるのだ。**

### 凌源・建安附近に三萬の農民軍待機

軍閥系傳英軍の革命的兵士は進んで日本強盗と闘ふ爲め廿三日承德發を要求し、凌源に向つて出發した。同じく張學良下の第百八師の革命的兵士も日本強盗との戰爭を要求し、廿七日移動を終つた。これで凌源、建平附近には地方の革命的農民軍を合はせ三万の民族革命軍が、日本軍を擊退すべく待機してゐるのだ。

## 全滿に亘るパルチザン闘爭激化！

### 間島牛心山で共產黨員卅餘名銃殺

#### 暴壓を蹴つて起つ勞働者農民

昨年十二月末、間島老頭溝領事館警察は大橋洞に出動して間島共產黨指導者同志金東振、外六名を銃殺し、また容疑者として勞働者農民二十餘名を銃殺した。間島ソヴエートは東滿パルチザン闘爭の中心地點として官憲、軍隊の攻擊に對し全人民一致して闘つてゐる。

### 間島赤軍、日本軍と交戰 百餘名を射殺、擊退

間島赤軍は勞働者農民の大衆的參加によつて益々強化し頻々と日本軍隊の攻擊を擊退してゐる。最近の報道によれば、日本軍との交戰に百餘名を射殺し、警官、自衞團の聯合援助出動に對して激戰の末遂にこれを擊退したと。

### 冷泉子で大檢擧 二十八名射殺

間島共產黨指導下の年末暴動に於いて指導者六名が逮捕され以後全人民に對する大衆的檢擧が施行され、冷水泉、依蘭江附近では二十二名の勞働者農民が射殺された。

### 共產黨の檄に應じて上海勞働者 二千名が戰線に參加！

昨年十二月日本軍隊の挑發によつて山海關事件が突發した時、中國共產黨は檄を發して、全勞働者の蹶起を促したが、上海からは革命的勞働者二千名がこれに應じて起ち、武器を持つて戰線に參加したと。

# 暴壓とテロルの天皇制を倒せ！

## 同志小林の虐殺に抗議せよ！

### 屍體に殘るテロルの跡

#### ―目擊者は語る

同志小林多喜二の屍は去る二月二十一日夜おそく高圓寺馬橋の自宅に運ばれた。同志小林の屍体が如何に見る者をして目を掩はしめる樣な慘虐なテロルを加へられてゐたか。目擊者の一人は語る

一、左右のコメカミの所に傷がある。同志小林の母親はその傷の所を双手で撫で乍ら『オオこゝは命とりの所ですよ、こゝを打たれゝば誰だつて死にますよ！オオ』と歎いた。

二、頸のまはりに、繩か何かでしばられた擦り傷があり皮膚は破れてゐる。

三、胸に外傷は見えないが、兩方の大腿部には（ぐるりと）實に人の目を掩はしめる無慘な溢血があつた。全く暗紫色に腫れ上り、血管は破裂による內出血がどんなにひどかつたかは素人目にさへ歷然と認められた。

四、左右の手首には、きつく〳〵手錠で繫られた跡があり、皮がすりむけてゐる。拇指を中にして、手は握りしめる形であつた。背中は一面紫のアザになつてゐる。

五、『ぼんのくぼ』に背後からステツキか何かで斬りつける樣に強擊された痕跡がある。

六、カンフル注射らしいパンツ〃痕が僅かに右腕に二個所あつたにすぎぬことは吾等の忘れることの出來ぬ印象である。

七、衣服は當時着てゐたらしいものを着、ヅボン下なども身につけて送り返へされたが、それが死亡の後始末をして着せられたものであることは、ヅボン下にどんな損傷もないことだけで明らかである。

八、母親は泣き乍ら云つた。『病院へ行つていつ死んだと看護婦さんに聞いたら、つれて來られてたつた十五分位で死んでしまつたと答へた。そうしたら刑事がその看護婦を手まねぎして、外へつれ出してしまつた』と、又、築地病院の醫者が『連れて來た時はもう死んでゐた。死んだものに注射したつて仕方がないぢやないか』と云つたといふ事實もある。

九、築地署の特高主任水谷（海軍中將か何かのノラ息子だそうである）は同志小林の屍体を寢臺で運び出す時、何とも云へぬ變な顔をしてコソ〳〵まはりを歩いてゐた。此奴が直接の下手人なのだ。

十、『あんも、すぐ殺さずとえゝのにナア』同志小林の母の言葉は列座の同志の心を貫いた。『オゝどこが息つけんやうになつた？』そう云つて同志小林の胸を撫で『心臟が、何處が惡い？うちの多喜二は心臟なんかどこも惡うない！どこが心臟が惡い！』そして『さあ皆のゐるところでもう一遍だけ生きて立たねか』と云つて頰づりをした。

### 同志小林の屍體に全監房、革命歌で哀悼

二十日、築地署の監房に來た時の同志小林は既に全身の自由は利かず、たゞウメイてゐるだけの瀕死の狀態なのを二人掛りで運び込まれたのだ。これには只の留置人も皆同情し憤慨した。各房の、何づれもテロで步けない同志達は口々に『小林、しつかりしろ』と勵ましてゐたが、ものゝ小一時間も經たぬ中にそのウメキ聲も消え、樣子は變つてしまつた。看守の奴は慌てゝ知らせに行き、さも驚いた樣に刑事や警部がやつて來て人工呼吸だ、何だと騷いだがもう同志小林は半分死んでゐたのだ。そしてもう助からぬと定つた時にノコ〳〵醫者を連れて來て見せたのだ。同志小林の後頭部には穴があいてをり、手はネヂまがつてゐた。天皇制警察テロルに對する憤激は全監房に起つた。抗議と哀悼の意をこめた同志達の革命歌の高唱に全員が和し、奴等が制止することも出來ない中に、尚、強く高く歌ひ續けられた。

## 赤救冬期カンパに付て

### 企業、部落を基礎に大衆的救援組織へ！

赤色救援會は國際本部の指令により日本に於ては初めての『冬期救援カンパーニア』を昨年十二月初めから去る二月末日まで行つたが近來にない成功を收め、大衆的救援組織への轉換に大きな拍車となつた。カンパの一つの目標たる救援會金五百圓募集には一月末に既に三百圓に近くの額に達し、而もその大部分は經營、紹介所、長屋等の零細な大衆的應募で占めてゐた。この期間、中、東京、神奈川、大阪、沼津、靜岡、福岡、三重等各地の救援組織は各種各樣の大衆的活動を工夫し計畫し、獄中同志への記念通信、卵、菓物、防寒着、牛乳、手製辨當等々の記念差入れを行ひ、特に東京では三エルデーに、カール、ローザ、レーニンの似顏繪葉書による記念通信を計畫したが、橫暴にも官憲によつて禁壓された。中にも三重の同志達の闘爭は模範的であつた。三エルデーは同志野口平民の公判に傍聽席をはちきれさせるほどの大衆動員に成功し、大衆的抗議、即時釋放を要求し、夜は戰爭反對、白テロ粉碎の大演說會、會場外に於けるモツプルの赤旗を先頭に立てゝのデモンストレーションを決行した。

全般的に冬期カンパが經營を基礎に正しく遂行されたことは疑ひない。だが、天皇制の酷烈な戰時的テロルが工場に、部落に強襲してゐる時は日々數十數百の檢擧者と頻々たる虐殺、數千數万の犧牲者遺家族が飢えに委かされてゐる時、これ等の活動は尚ほ甚しく不充分であることを認めざるを得ない。經營內部落內に於ける具體的救援活動がもつと公然と組織されなければならない。共產黨被告檢擧者に停まらず、日常闘爭の犧牲者に對する敏感な救援活動とその組織化はもつと強力に遂行されねばならぬ。これらの爲に企業內の廣汎な救援グループの創設が必要である。所謂パトロン活動はこの仕事に最も適はしい活動形態である。犧牲者家族と勞働者農民の手で公然とこれを組織し名稱にこだわらず、困苦しい規則を設けず、モツプル經營班の大衆的補助組織として―急速に經營班に再組織する見透しで―廣く起さるべきである。ストライキが終つてきて救援活動にとりかゝると云ふのではなく、官憲の爭議指導者、參加者の檢束に即時反應し、活動すべきである。

三月十八日のモツプルデーをめざして同志小林の虐殺に抗議する大衆動員の先頭に立ち、冬期救援カンパによつて得た成果を更に〳〵に昂めよ。すべての黨員勞働組合員はモツプルに加入し、モツプルを狂暴化する天皇制テロルの強襲に對抗する勞働者農民の救援部隊として眞に大衆的な力強いものとする爲に先頭に立たねばならぬ。

**萬國の勞働者の國際主義の旗モツプルの大衆化萬歲！**

★………………★

## プロヴアカートル並にプロヴアカートルと行動を共にして黨規を紊亂したる者に對する處分の決定

★………………★

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君！**

ブルジョア地主的天皇制政府は、中國分割、ソヴエート同盟干渉の、帝國主義強盗戰爭の、より一層の擴大のために、革命的勞働者農民の彈壓に狂奔してゐる。就中、我黨並に我黨員に對する迫害と追及とは陰險惡辣を極めてゐる。去る十月三十日の熱海事件、十一月三日の同志岩田の虐殺、十二月一日に於ける黨指導者の檢擧、十二月九日『赤旗』編輯局員の逮捕及びそれに引續く白テロの事實は、戰爭と恐慌からの革命的活路を求めて蹶起しつゝある勞働者農民とその先頭に立つて勇敢に闘爭し來つた我黨とを彼等が如何に恐怖し、且つ我黨組織の破壞のために彼等が如何に死力を盡してゐるかを實證するものである。

十月卅日事件に引續く我黨の虐殺と檢擧とは、最近に於ける勞働者農民一般勤勞大衆の革命的昂揚とこれ等革命的大衆の利益を眞に代表して工場經營農村兵營に政治的組織的勢力を增大した我黨の前に、恐怖し狼狽せる軍事的警察的天皇政府が、我黨を內部から破壞する目的を以つて秘かに黨內に潛入せしめたる憎むべきプロヴアカートルと、このプロヴアカートルと行動を共にして黨規を紊亂し、我黨の政策と全く相反する冒險主義的行動を敢へてし、客觀的にみて、天皇制政府の陰險惡辣なるスパイ政策に協力し我黨に對する大衆の信賴を失墜せしめんとした腐敗化せる小ブルジョア的動搖分子の挑發と誘導とに因ることが明らかとなつた。

黨中央委員會は、右の事實を玆に確認すると共に、これ等天皇制政府の秘密警察の手先共―プロヴアカートル岡本並に岡本と行動を共にして黨規を紊亂したる田川の兩名を斷然黨より除名することを決定し且つ宣言する。

尚、中央委員會は、右二名の外、黨規律違反者と認められる者に對して今後斷乎たる處分を決行する用意を有するものである。

岡本、田川の除名理由左の如し。

### 一、岡本 又は岡村

（本名吉瀨幸夫廿五才）

（經歷―松本市外淺間溫泉梅湯主人の末子にして松本商業を卒業後、短歌雜誌『ポトナム』の社友となり昭和六年四月プロレタリア歌人同盟に加入。彼の黨への接近は昭和六年秋プロ歌同盟員同志××を通じて黨技術部員同志××に接近した時に始まり、七年夏頃資金局員となり十月卅日事件當時より十二月下旬までは資金局家屋資金部のキヤツプをしてゐた）

（イ）十月卅日熱海事件に關して岡本は、田川等と共に會場選定に參劃した。この會場は檢擧に先立つ數日前當局の知るところとなつてゐた。

（ロ）十二月一日事件に關しては岡本は會場選定の事實上の責任者であつた。然るにこの會場も二日前當局に知られてゐた。この日の會合の性質と場所とを知悉し決定した者は岡本である。

（ハ）十二月九日『赤旗』編輯局員二名を銀座街頭で捕縛させたのも彼岡本である。

（ニ）十二月廿八日『日本共產黨中央委員會資金局』の名を潛稱し『資金局の同志は天皇制テロルに對する逆襲戰の先頭に立て！』と題する檄文が發表されてゐるが、右檄文は我黨中央委員會の全然關知せざるところのものである。のみかその內容は、徒らに革命的言辭の影にかくれて黨政策を歪曲し黨の小ブル化を企てゝゐる。岡村は右檄文の直接の責任者である。

（ホ）岡村は　十月卅一日に於ける田川の檢擧、田川の病院脱出、一月廿一日の再檢擧に關係し、其の間秘かに田川と聯絡し、黨中央部並に諸組織の壞滅を宣傳し、田川その他資金部のメンバーをもつて新中央部を構成しやうと企てた。

（ヘ）岡本に就いては、更に、昭和七年三月頃から頻發した中央配布のポストの露見資金の用途等に關して幾多の嫌疑がある。

### 一、田川 本名久喜勝（廿五才）經歷省略。

（イ）田川は岡本の上位にあつて岡本の如き何等鬪爭經歷なきものを信賴し、吾黨の多數の優秀な指導者を敵に賣渡すことに無意識的に協力した。（一）熱海事件に關しては前述の如く家屋選定の責任者であり、（二）十二月廿一日警察病院脱出後岡本に利用されて檢擧に洩れた同志の捕縛に無意識的に協力した。

（ロ）田川は資金局の責任者として冒險主義をもつて黨の資金活動を全く黨の政治的組織的方針から逸脱せしめ、岡本と行動を共にして黨の小ブル化を計り、プロヴアカートルの黨內潛入を容易ならしめた。就中、前述十二月廿八日の檄文並に資金局中心の中央部再建の陰謀に參劃した。

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君！**

ブルジョア地主的天皇制政府の憎むべきスパイ政策は、十月卅日以降我黨の優れたる同志の多數を或は虐殺し或は捕縛することに一部成功した。一月十八日新聞記事解禁によつて天皇制政府を支持する一切の言論機關は、我黨の壞滅を宣傳し我黨の上に凡ゆる破廉恥的デマゴギーをあびせかけた。彼等は黨の正しき政策を全然大衆の面前からおしかくし、恰も我黨の活動が資金活動に終始し、我黨が資金獲得のギヤング團であるかの如く報道した。だが諸君！我黨の基礎はしかく薄弱なものではなく、我黨の政策は斷じて彼等の宣傳する如きものではない。天皇制政府の魔手は確かに我黨の一部を破壞することに成功したが、我黨の基本的組織には何等の被害をも加へ得なかつた。暴壓の嵐の中にあつて、黨中央委員會は嚴然として活動を繼續し、中央機關紙『赤旗』は一回の休みもなく發刊を續けた。革命的勞働者農民の我黨を支持する熱烈なる叫びは全國に昂つてゐる。今度の暴壓は、反つて全黨員並に革命的勞働者農民勤勞者大衆が舊に倍する闘爭力を發揮して敵に逆襲する一大試金石となつた。

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君！**

我黨のかゝる逆襲に當面して、軍事的警察的天皇制のテロルは益々狂暴惡辣となり、スパイ政策は益々陰險卑劣の度を加へるであらう。だが、同志諸君！我々は敵のスパイ政策を寸毫も怖れる必要はない。我黨のこれに對する政策は、

第一、敗北主義者に對する苛責するところなき闘爭

第二、工場、經營農村、兵營等の基本的場面に黨組織を擴大强化すること

第三、黨規律の嚴守

第四、秘密活動の習熟

換言すればボルシエヴイキ的手段による黨大衆化の方策の遂行である。嚮きに『若干の敗北主義者の處分の決定』に於いて示したるが如く、二三のプロヴアカートルを怖れ又は根據なきデマを信じて自己の部署を放棄し連絡を切斷するが如きは斷じて共產主義者のとるべき手段でない。全黨員並に革命的勞働者農民は、直ちに右四つの課題を工場農村兵營に於ける黨組織並に革命的諸團體內に持ち込み、活潑な討論を開始し黨の大衆化のために全力を盡せ！

**附記** 我黨には既に家屋資金局なるものは存在しない。今後同樣の名をかたり步くものはプロヴアカートルである。

一九三三年二月廿八日

**日本共產黨**
**中央委員會**

---

# 漁業主の漁具漁船漁業權の無償沒收へ！

## 飢えに迫る 一千の岡山漁民立つ！

### 兒島郡八ケ村に部落代表者會議

全會岡山の同志達は昨年中國侵略反ソ干涉戰爭反對等の革命的スローガンを掲げ子供や婦人も動員し天皇警察の彈壓と社大黨幹部の妨害を蹴つて獨自の赤色メーデーを敢行した。つゞいて昨年末には十數ケ町村部落に亘る身分的差別撤廢の闘爭を指導した。この輝しい闘爭史をもつ同志諸君が三エルデーを期して劃期的な漁民の大衆闘爭を組織しそれは今や益々發展しつゝある此の闘爭は單なる板紙會社に對する闘爭として又『縣廳に對する政治闘爭』と言ふ社會民主主義的政治闘爭として終らせる事なく色々の要求で全縣下の勞働者農民を闘爭に立たせ統一的指導の下に帝國主義戰爭と警察的天皇制反對、米と土地と自由のため、勞働者農民の政府樹立のための革命的政治闘爭にふるい立たせねばならぬ。又闘爭の革命的發展のために大衆的自衞行動を組織し自衞委員會を作らねばならぬ。全國の同志諸君！岡山の兄弟と相呼應して全部落に闘爭を組織せよ。

岡山縣兒島半島の漁農民は天城板紙會社の惡水放流のため年々漁獲減りし魚介は絕滅し農作物は段當り二俵減收は甚だしい收穫減で漁業資本家や地主や政府の搾取でもと〳〵こまつてゐる上この會社の惡水で一層窮乏化した。不平でたまらなくなつた漁民貧農は三年前自然發生的に闘爭に起ち上つたがこの闘爭を指導した地主や村の有力者共は縣廳の役人や縣議共とグルで『惡水貯水池を作る事、農繁期工場休業、工場擴張はやらぬ』の條件で眠りこませてしまつた。

**この**條件では勿論漁農民の生活が樂になれるわけはないそれどころか漁農民の窮乏をヨソに最近工場を擴張しゴロツキ共を傭ひ入れて漁農民をオドシ盛に惡水を放流して暴虐無人の振舞をやつてゐる。

漁農民の不平は昂り、全農全會岡山縣評は三エルデー闘爭を機會に猛烈に働きかけ八ケ町村に亘る一千名の漁民を闘爭に激發した。一千の漁民は農作物の損害により會社の暴行に憤激する農民と手を握り一月廿七日第一回の代表者會議を開き二月五日第二回の會議をもち部落を基礎に闘爭委員會を結成し、八ケ町村の漁農民の統一的共同闘爭委員會に發展せしめてゐる。

**大衆**は三年前の苦汁を知つてゐるので、全農全會に信賴し地主富農共をハネのけ、板紙會社の工場勞働者に働きかけ、農漁民の大衆闘爭と勞働者のストで**『會社移轉過去の全損害の賠償』**の要求を掲げこれを政治闘爭に昂めやうとモリ〳〵頑張つてゐる。

## 七千の秋田漁民

### 飯米をよこせと動搖

#### 八郎潟全沿岸に波及

秋田縣八郎潟沿岸の漁民四千は命の綱の介魚、白魚、ボラの漁獲減少し、氷下引網をすてゝ救農土木や日雇にやとはれヤツト生き延びてゐる。救農土木の終了又は中止で日一日と飢餓に追込まれてゐる。四千の漁民に取引する「いさば」業者三千人も餓死に近づいてゐる。

水產試驗場は魚道を閉じて漁民を苦め排水施設を怠つた杜撰な埋立工事で沿岸一千町步の水田を水侵しとしながら漁民の窮乏は「濫獲」の結果だと暴言を吐いたので、四千の漁民の憤激が昂つてゐる。七千人の大衆が飯米闘爭に起ち上るのをおそれた各町村では一日市長を先頭として救濟運動にのり出し、自然發生的闘爭の爆發防止に狂奔してゐる。

**讀め！** 第百二十一號附錄
**「赤旗」カンパニアの編輯局の提唱**
**及び中央委員會の支持聲明だ！**

## 米肥料をよこせ！漁具を與へろ！

### 福島三郡の農漁民起つ

福島縣太平洋岸の相馬、双葉、石城三郡は昨秋の風水害の被害猛烈を極め飯米の缺乏、農學資金の枯渇甚しく本年の耕作も覺束ない。漁民は漁具の補充が出來ず飢餓に惱んでゐる。飢餓大衆の間には「米をくれろ！肥料をよこせ！漁具をくれろ！」の要求が廣汎に擴つてゐる。戰爭による恐慌克服やインフレによる景氣回復の空宣傳ではこの如實な大衆の窮乏と動搖を繕ひきれなくなつた支配階級は去る十五日相馬郡農會に三郡の農會長町村長會議が會合し、

一、罹災地に對する匡救事業の割當增額

二、水害復舊工事の全額支給

三、前二項とも各部落請負

四、罹災地漁村の漁船漁具費補助

五、低資融通促進

の五項を掲げ大衆の味方らしい態度を弄して闘爭の激發を抑壓してゐる。

## 待遇改善のスト

### 下關失救工事―の百六十名

（通信員）下關市の失救事業と云ふ市道路改修工事は市當局と請負側の二重搾取なので、兄弟達は不平滿々だ。そこへ建國祭を期して、失救事業の正體をバクロして賃上げつたので、兄がヤツカケとなり、十三日第二工區全人夫百六十名は左の要求でストに入つた。請負制の即時撤廢、殘業の即時撤廢、八時間勞働制、賃銀三割値上げ、外四項。

場と人夫代表を會見させ、市議や商工會議員に調停を頼み、その一方、警察にビラの出所を追及させ彈壓を下さうとしてゐる。兄弟は此の二手のスト壓殺に抗して闘爭中だ。

## 三月五日

## 排同全國職代會議迫る

### 全勞有志團會議は革命的政策を以て會議を闘へ！

全勞內「反對派」と自稱する「左翼」社民主義組合、全勞クラブ排擊同盟は來る三月五日その全國職場代表者會議を開かうとしてゐる（**午前十時より東京芝浦會館**）。

昨年四月結成以來全勞大會等々を通じて日常的闘爭に基づいて革命的反對派活動を力強く遂行して來た**「全勞有志團會議」**は既に全職代會議、全國職代會議に對して革命的闘爭方針に基づいて活動してゐる。

戰爭と飢餓の瘉した大衆の革命化と有志團會議の力ある指導とは、排同に巣くふ加藤、高野のダラ幹共を徐々「左翼」的「最左翼的」掛引（第十二回總會）に出させてゐる。彼らは交總、市從のダラ幹と共に吾が黨員の無罪釋放の闘爭、同志岩田の勞農葬等へ「參加」し、勞農救援會、ソヴエート友の會等の革命的大衆組織の設立に「參加」した。今や彼らはこの會議に於て全勞反對派の任務に關するテーゼ草案の審議決定組合會議の破壞の全線的カンパ、メーデー闘爭方針等々を欺瞞的に日程に上せ、一層鋭い掛引に訴へてゐるのだ！

革命的勞働者の代表者は、ダラ幹の提出する欺瞞的な方針に階級對階級の政策を對置しなければならぬ。**失業と飢餓と戰爭に反對**する革命的政策を以て闘はねばならぬ。日常闘爭に於てダラ幹がいかに裏切り全勞「反對派」としての闘爭をサボつてゐるか、これに反し有志團はいかにこれらの闘爭を革命的に闘つてゐるかの具體的事實によつて暴露する事は「左翼」改良主義者との闘爭にとつて益々必須である事を、一瞬も忘れてはならぬ。同時に革反は社會フアシスト指導下の全勞大衆に對する呼びかけを強力に行ひ、全體としての全勞革反の地盤を擴大することに努めねばならぬ。

全勞「反對派」のこの會議はすべての革命的勞働者農民にとつて重大な意味を持つてゐる。大衆の「反ダラ」氣分の成長は今後益々一部ダラ幹をして「反對派」的欺瞞の掛引に出でしめ、かくして勞働者農民大衆を資本家地主の天皇制獨裁の側につなぎとめようとさせるであらう。全勞有志團會議の闘爭を積極的に支持し、**そこから自分達の闘爭の教訓を學び取る事**はすべての革命的勞働者農民に課せられた階級的義務なのだ！

## 身分的反抗を階級的反抗へ

### 全水全國大會近づく

#### 三月三日・四日、福岡市で

全國水平社第十一回全國大會が三月三日、四日福岡市東中洲、九州劇場で開かれる。「特殊部落勞働者農民を階級的基本組織に組織することこそ部落民解放の根本條件となるのである。そしてそのためには部落勞働者農民の階級的進出を身分的組織の下に縛りつけて阻止してゐる全國水平社を解消しなければならない。」と主張し全水の戰闘的兄弟は九州聯合會を先頭に一昨年以來封建的身分制の廢止！左右社會民主々義者及一切の水平主義ダラ幹を葬れ！部落勞働者農民は革命的勞農組合に加盟せよ！資本家地主の新しき手先一切の合法無產政黨を排擊せよ！全國水平社の解消闘爭萬歲！のスロガンを掲げて闘爭して來たが總本部に巣喰ふ一部ボス的ダラ幹泉野力藏等は口では之に贊成し乍ら實際に於ては闘爭をサボり社大黨幹部と密かに手を握つて部落民大衆の革命的階級的進出を妨害してゐる。殊に解消を主張する左翼派が優勢となつたので奴らは一昨年以來大會も開かなかつたが今や下からモリ上る解消の活潑な闘爭に押されて第十一回全國大會を召集せざるを得なくなつた。

全水の革命的勞働者農民諸君は今度の大會を利して右翼幹部の策動を排し天皇政府の軍事的警察的彈壓と戰ひつゝ全協及び全會への組織的解消の巨步を進めんと馬力をかけてゐる。

全水の革命的要求！封建的身分制撤廢の闘爭はわがプロレタリアートが當面一番緊切な目標として掲げるブルジョア民主々義革命實現のための重要な闘爭である。わが日本共產黨が指導する一切の階級廢除の闘爭においてのみ俺達は解放されるのだ。全國の黨員及び勞働者農民はこの全水の兄弟と手を握つて解消のための共同闘爭委員會を作れ！全水全國大會を前にして廣汎な勞働者農民の間に封建的身分制撤廢の闘爭と全水解消闘爭の意義をアヂプロし大會には職場部落大衆のメツセーヂと大會費用を會場宛に送れ！

**全水解消闘爭を支持せよ！**

## 工場★農村★兵營★軍艦から

### ハタやビラで知つたのを實際に闘ふぞ！

××工場一勞働者

おい！働く全國の兄弟達！俺がかうして兄弟達と話し合へるやうになるまでの面白い話を聞いて呉れ！

俺は本工三百、臨時工六百ゐる軍需品工場の一勞働者だ。去る××日職工全部の手當廢止が發表された。俺は勿論皆んな大不滿で「面白くもねえ、花見もオヂヤンだ」とフンガイしてゐた翌日、面白い共產黨のビラがまかれた。

それには手當廢止するとどれ丈會社が得するか、數字で說明し、それに俺達がどう闘へばよいかゞ書いてあるのだ。會社につきつける要求が「賃下げ反對！臨時工をすぐ本工にしろ！手當金をよこせ！」と俺達の云ひたい事ばかりだ。「成程な、算盤もいらねえや。一年だつてこれ位の事分らあなア」と俺は獨言を云ひ乍ら貰つたビラを中へ持込んで兄弟達に分けてやつた。この話で持ち切りだ。翌々日、會社は工場の設備をよくし、殘業手當を出すと發表した。アレ〳〵と思つた。「ビラに恐れて要求を容れやがつたらしい。俺はその時「面白えな、共產黨つていゝもんだナ」と思つた。

歸りに「勞働者農民の新聞だ、讀んで見給へ」とハタを呉れたものがあつた。そして「是非通信して呉れ」と云はれたので、早速この事を書いたワケだ。

働らく全國の兄弟とハタを [illegible] やうになつたのだ。よく分らなかつた共產黨こそ俺達の本當の味方である事がハツキリしたし、その下で闘つてのみ俺達が勝てるのだといふ事を知る事が出來たのだ。

この次は工場の樣子やビラやハタで知つた樣に活動して知らせるぞ！

## ソ同盟の海員兄弟はかく俺達の勞働強化を防いで呉れたぞ！

（芝浦通信員）去る十七日芝浦港にソヴエート同盟の貨物船ドイワ號が木材を滿載して入港した。その時天皇制の警察は入港條件として

一、日本の勞働者に一切の物品を與へない事

一、同船に荷下ろしに行つても水を飲ませぬ事

一、勿論赤い宣傳は絕對まかりならぬ

等々を押しつけた。この船は時々やつて來たのだが今までよりも、一段とひどい條件をつけ、俺達日本勞働者の反感をたきつけようとの手段をとつたのだ。

それにも拘らずソ同盟の兄弟達は、俺達が天皇制警察の彈壓で、戰爭の武器、火藥其の他全ての軍需品輸送で十六時間も無茶苦茶に働かされてゐるのに同情し、日本の貨物船なら普通材木十五本から二十本も捲き上げるのを同船では五本以上絕對に禁じ、又仕事の段取りが樂すぎても、俺達日本の勞働者には無理させないようにアンバイし、勞働強化を防いで呉れたのだ。

だが、殘念な事はドイワ號で仕事した一部遲れた日本の兄弟の中には、前記のように飲水すら與へられぬので、ドイワの兄弟に不平を唱へた者が出たのだ。

俺達は早速「この事はドイワ號兄弟の心ではなく、日本の支配階級の反ソ戰爭の策略の一つである事、ソ同盟の兄弟はかうして俺達日本の勞働者の利益を圖つて呉れ、本當の平和主義で闘つてゐる事、だから俺達は、勞働者農民が政權を握つてゐるソ同盟を守る事は俺達全勞働者農民の利益であり、義務である事その唯一の途は、戰爭と失業と飢餓と彈壓に反對し、天皇制支配を打ち倒して勞働者農民のソヴエート政府を作るために闘ふ事である」とアヂプロしてゐる。今度兄弟達が來たら皆で親しく訪ね、ドイワ號萬歲！ソヴエート同盟萬歲！を叫ぶぞ！

## 上海で刺された

### 元憲兵の實話

去年上海で××聯隊の兵隊さんが「もつとウマイ飯を食はせろ、衞生設備をよくしろ、ゆつくり休ませろ」等と叫び、この要求を容れない限り、一歩だつて行軍しない」とガンバリ、將校の命令に從はないので、私達はそれを取り鎭めに行きました。

始めおどかした丈で止むだらうと思つて行つたのですが、どうして〳〵全部固つて殺氣立つてゐたのです。どうにも仕樣がないのですが、反抗した者を無理に取捕へようとしたその時、私はウツとぶつ倒れました。モモを銃劍で刺し通されたのです。固つて反抗される程恐ろしい事はありません。その上、兵隊は何しろ武器を持つてゐるのですからね。

私はトテモ恐ろしくなつて憲兵を止めて歸つて來ました。それでかうして仕事を探し廻つてゐる譯です。

## 三月八日―國際婦人デー

# 戰爭、飢餓、テロルに反對して
# 全勤勞婦人は鬪爭に起て！

一九一七年三月八日ロシアの勞農勤勞婦人はツァーの專制と戰爭に反對して「夫、息子を戰場から返せ、平和とパンをよこせ！」とペトログラードにモスコーに一齊に蹶起して革命の先頭に立つた。

中國强奪戰爭を勞働階級、特に二百萬勤勞婦人の勞力的搾取と抑壓によつて遂行し母から妻から夫、息子を奪ひ、勞働者農民の家庭を失業と飢餓とすべての不幸に陷れてゐる天皇制日本に於てもかゝる狀勢が熟さうとしてゐる。

纖維、交通、化學、食料等各產業を初め軍需品產業に於ける婦人の間には戰爭と共に益々强化されてゐる搾取、低賃銀と十三時間―徹夜業勞働、無手當監獄的拘束等に對する廣汎な反抗が成長して居り、靜岡の日本絹織爭議、大阪地方纖維產業の大動搖の中に强く示されてゐる。失業者婦人、農村婦人の鬪爭化は愈々激しく地主の襲擊、警察署襲擊、デモに子供を脊負ひ、老人を引き連れ流血の鬪爭の先頭に立つてゐる。

殊に昨年の國際反戰デーに三河島失業者妻、婦人が二千のデモの先頭に立つたことは次の日の全國的革命的大衆行動に於ける日本勤勞婦人の偉大な鬪爭力をはつきり示してゐる。

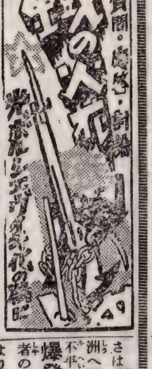
我々は勤勞婦人のすべてを天皇制政府、ファシストの反動的愛國主義團體の影響から切り離し、社會ファシスト婦選運動者等の偏狹と反動から覺醒させ「性の對立」でなしに階級對階級の鬪爭に於ける勞働階級の一部として勤勞婦人の不平を激發し鬪爭を指導し、勤勞婦人の眞の物質的政治的解放は天皇制打倒、ソヴエート政府樹立にあることを示し、廣汎な婦人を我々の側に組織しなければならぬ。

三月八日の國際婦人デーを目がけて有害勞働、姙娠、出產に關する保護、賃銀値上げ、育兒に關する保護を要求し、同一勞働同一賃銀を要求して、サボ、ストを決行せよ！戰爭と飢餓テロルに反對する勤勞婦人大衆、母妻の大衆的集會を組織せよ！

**勤勞婦人の國際的連帶の日三月八日萬歲！**

### 東京、××地區 婦人懇談會の準備

（通信員）三月八日の婦人デーを地區内各職場、經營の婦人參加で大衆的懇談會を計畫し、準備してゐる。市電××、×バス、××バス、××電球の婦人勞働者、學生等がすでに準備鬪爭に參加してゐる。



## 當面せる反戰運動とアヂプロ活動について

秋月三吉

「……帝國主義戰爭及對ソ武力干渉の直接的準備と……日本國内に於ける、軍事的警察的反動の强化及强化せられてゐる勤勞大衆の掠奪との間の切つても切れぬ結びつきを勞働者農民……の前に通俗的な最も廣汎な大衆にとつて判りやすい煽動によつてバクロしなければならぬ……資本の攻勢に對する勞働者の經濟鬪爭を展開しそれを帝國主義戰爭と干渉の準備とに對する鬪爭に結びつけ…帝國主義戰爭と武力干渉とに大衆を動員する手段としてのファシスト社會民主主義者のデマをバクロしなければならぬ」（十二回總會テーゼ）

**國際**聯盟脫退の決意宣言は國際的に英米佛帝國主義との對立の激化を物語ると同時に國内的には「戰爭への勤勞人民の動員」のより一層强力なカンパニヤのノロシである。中野電信隊では有線から無線への編成がえが、そして殘りの二千名の滿洲出動が準備されてゐる。市川野戰重砲でも四月の出兵の爲に猛獸的訓練が行はれてゐる。どの聯隊でも天津警備に第何中隊だ熱河へ第何中隊だと全國の各聯隊からの關東軍の再編成は着々進み、**全國**至る處の兵士の間には出征の不安と戰時訓練の苛酷に對する不滿が充滿してゐる。

だが戰爭への動員は軍服を着た勞働者農民だけではない。勞働者は軍需品の生產の爲に軍事監理の下に、勞働强化賃下げの野獸的攻擊にさらされてゐる。そして工場長やファシスト社會ファシストのダラ幹は口をそろへて「滿洲の兵[illegible]い事を思へば少しくらゐのつらさは我慢せにやならぬ」「滿洲へ行つたつもりで働け」と不平の**爆發**を押へてゐる。全勞働者の「戰爭への大衆動員」はより積極的な形をとりはじめてゐる。それは武器獻納運動だ。――昨年戰爭開始以來在鄕軍人青年團等のファショ團體の、又學生間の運動にすぎなかつたこの運動は石川島、ガス電等々及今亦、東電從業員と勞働者階級の最も重要な部分の全大衆を捲き込まうとしてゐる。獻納に反對するものは「非國民」の烙印が押され大衆がこの孤立の危險にさらされてゐる。その上**東電**の樣に血みどろの幾多の戰によつて獲得した春秋の慰安會費四萬數千をも獻納の名で剝奪され樣としてゐる。社會ファシスト東從の幹部は自ら帝國主義戰爭反對のスローガンを掲げながら、獻納反對運動に大衆を動員する事をせず、只慰安會の確保に大衆の決意を集中させ、獻納は個人の自由とうそぶいてファシストに道を開き、陣營を明け放してゐる。吾々共產主義者は如何にしてこの**戰爭**への動員を打破すべきか。これにすら成功しないなら經濟鬪爭への激發、獨自的指導も困難であらう。

獻納運動に動員される勞働者は決して戰爭の林成者のみではない。否、大部分が殆んど皆が戰爭を何んとかしてやめてほしい、早くすんで樂になればよいとの考で胸一パイなのだ。「飛行機でも獻納して皇軍を强くして早く勝つてしまへばよい」とか「滿洲の兵士の苦境を察すれば」との心をファシスト共の**巧み**なデマゴギーにまかせてゐるからだ。「戰爭と……反動の深化國内に於ける……勤勞大衆の掠奪との間の切つても切れぬ結び付き」（十二回テーゼ）をかへつてファシスト共が天皇軍隊の立場からの「通俗な言葉」でアヂプロし、皇軍の援助へ大衆を動員してゐるに對して吾々すら勞働者階級の立場から「戰爭が勞働强化賃下げと資本家にのみ利する如く、滿洲での戰爭も資本家の爲である事即時**兵士**を中國から撤退さゝねばならぬ事を勞働者の間にアヂプロする事を放棄して、通俗的な大衆的なアヂプロの場面をつくることを知らないからだ。敵の「勞働者は銃後の大衆軍隊である」に對立して「兵士は軍服を着た勞働者である」事を强調せずファシスト共に陣營を明け渡してゐるからだ。

如何にしてこの戰爭動員カンパを迎へうつか。

それは天皇軍隊に對する大衆の幻想の破壞

**天皇**軍隊の階級性のバクロである。天皇軍隊と勞働者との結びつきでなしに、勞働者と兵士との結び付き連帶性のアヂプロである。勞働者と提携しての兵士の叛亂、天皇軍隊の崩壞の思想の大衆的アヂプロである。だがこれは決して高度な勞働者に理解し得ないむづかしいものではない。兵士の天皇將校への反抗は戰地では交戰拒否の形すら取り内地ですら數個中隊を含む**大衆**行動が組織されてゐる。戰爭への反對氣分は家族が餓えにさらされてゐる兵士の間には最も强くみなぎつてゐる不安と不滿の爆發は組織化されぬ爲「セツ盜とか器具破壞となつて現はれてゐる―將校が「盜むより盜まれる方が惡いのだ」と云はねばならぬ程又脫走とか新兵いぢめとか上官への暴行等となつても現はれる。天皇將校は「社會主義的」言葉すらつかつてこの不滿の階級的組織化をふせごうとしてゐる。（五・一五事件もこの手段の一つだ）

**工場**農村にも不滿が溢れてゐる。兵營にも軍艦にも憤激が爆發しようとしてゐる。しかも兩者が結合されぬ爲、天皇ファシスト共のデマゴギーによつて兩者ながら反革命的方向にそらされ樣としてゐるのだ。

今吾々が即時とりかゝらねばならぬ事は勞働者農民の戰爭に對する不滿と兵士の憤激特に家族に對する不安との結合である。兵士の實際生活、家族の窮狀を通じて戰爭の本質を示す事である。

**階級**的連帶性の自覺である共に勞働者農民兵士の悲慘な狀態が帝國主義的戰爭の故である事のバクロである。ファシスト、社會ファシスト共の掛引のバクロである。それはどうしてするか。

現在で最も有意義なのは、工場部落を基礎としての廣汎な兵士後援會の組織活動である。これを通じて軍事產業にあらゆる保護をおしまぬ天皇政府が兵士の家族を如何なる慘狀に陷し入れてゐるかを大衆に知らせ勞働者自らによる**救援**運動に全大衆を捲き込む事である。この鬪爭を通じて、天皇軍隊内に於ける階級對立將校と兵士の對立の、兵士の本當の氣持を工場農村の大衆に知らせる事である。又兵營にとじ込められた兵士を軍服を着た勞働者農民である事の自覺を擴大して行く事である。廣汎な勞働者農民と兵士との結合があつて始めて天皇軍隊をカラクリに使つてのファシスト共のデマをふんさいする事が出來るだらう。

獻納金で出征者入營者の家族を救へ。兵營軍艦を訪問して兵士を慰さめろ。勞働者クラブを兵士の爲に開放しろ。兵士後援會を作れ、

**廣汎**な大衆の聲となし、共產主義者が先頭となつて鬪ひ世話するなら――もしそうでなかつたなら反動的役割を果させるであらう―始めて「反戰鬪爭を大衆運動として」（新テーゼ）展開する事も出來るだらうしこの反戰鬪爭へ動員されたエネルギーを經濟鬪爭の激發に向け、經濟鬪爭の獨自的指導も可能となつて來るであらう。又逆に「大衆の日常要求のための鬪爭を、戰爭及び天皇制に對する鬪爭と密接に結びつけて展開すること」を理解するなら「日本共產黨はまた、當面せる**最大**規模の革命的諸事件の指導に對して自己の陣列を準備することが出來るであらう。」（新テーゼ）以上。

## 「共靑の偏向」に就て

一細胞員

從來吾黨の内部で「共靑の偏向」についてしば〳〵言はれてゐたにも拘らず、それに對し何等の指導も鬪爭もなされてゐない事は實に重大な怠慢であると思ふ。

職場内活動で經驗した事に就て俺の意見をまとめた。同志諸君の意見を頼む。俺の職場は半プロレタリア的な國家企業である事を頭に入れて讀んでほしい。

一、「同盟の前衞主義」。或る同盟細胞の一同志は黨加入の勸誘を受けた時、同盟の仕事が急がしいからと云つて回避した。是は同盟第一主義の最も端的な表れであり、同盟と黨との關係に就ての誤れる考へだ。是はひいては黨と同盟とを引きはなす事となる。

二、「細胞會議」に關して「無產靑年」第一一九號（？）で「具體的指導の問題」（？）に書かれてあつたと記憶するが「細胞が細胞丈で固る事はよくない。細胞會議にも未組織を加へるべきだ」との意見が同盟内に行はれてゐる樣に考へられる。或る他の同志は故同志岩田が大井光學で活動せる際「大衆との座談の中に細胞會議を遂行する事が出來た」といふ見解を固執して、細會乃至分會の會合を未組織をも含めた大衆的な座談會の中に解消してしまつた。是は細胞乃至分會員が大衆活動を巧妙に行つてゐない事を批判するの餘り、遂にはこの兩者を混同してしまつたものだ。細胞が細胞として固つてゐないでどうしていゝ大衆的活動が出來よう。

三、上述の如き偏向、特に第一の樣な決定的誤りが何故同盟にひき起されたか？この偏向の責任は同盟のみに轉嫁さるべきであらうか？否だ。これは黨と同盟との組織上の缺陷が職場内に具體化したものに他ならない。

例へば黨の指導的同志ですら同盟の偏向を口にしながら而もその故に同盟との連絡、指導を切斷してゐるのである。又地區の一同志は黨と同盟の關係について最近に至つて熟知した仕末である。地區は勿論市に於てすら系統的な指導がなされてゐないとすれば、職場内の協働も又問題にならないではないか。

かくの如き事態は獨り同盟に於てのみではない。組合に於て然り、他の大衆團體に於ては論を俟たない。黨の基礎は細胞大衆團體内のフラクションにある强固なフラクションなくして何の指導ぞ！同盟の指導を確保し組合内フラクションを强固にする事は我黨當面の重要な任務である。

## 統一戰線と合法的活動
### 東電從業員組合の問題

小野田信

東電の兄弟達は去年一人の馘首に反對して組織未組織の結束して勝利した事から統一戰線を打立てる事を皆揃つて要求し、定期昇給反對鬪爭を通じて東從に加盟し自主化しよう結合だ。組織間でなく、兄弟同志下から手を握るのは兄弟はこの事を合同と云つてゐるがと活動を進めた。それが現在どうか。ダラ幹の爲に中止反對鬪爭は打ち切られ、合同（加盟）懇談會も解體されその間に或る職場ではファッショ組織さへ作られて分裂してしまつた。勿論、東從内外の革命的兄弟達は各職場每の要求獲得の爲に鬪爭を續けてゐる。だがそこから代表を擧げて合同懇談會を持たうと、今迄の方針通りで進んでゐる事は兄弟の正しい意圖を裏切つて反對にダラ幹に未組織を引渡してやる事になると俺は思ふ。何故か。

兄弟の目的は東電當局の鬪爭に全員結束して起ち上る事であり、その爲の統一戰線をうちたてる事なのだ。では是は組合會議に入つてゐる東從に加盟せねば出來ないか。斷じて否だ。ダラ幹を入れず、改良主義組合下の兄弟も未組織も全部引入れて鬪ふ爲には今、黨や全協が提唱してゐる工委、工代、兄弟の場合なら交涉のため、加盟の爲、職場每に選出した代表から作つた職代が必要なのだ。是が立派にあつたのに、そこでグングン鬪爭を進められたのに兄弟はワザ〳〵加盟の方向をとつた。是は事實上ダラ幹を引入れ、事々にその裏切りに妥協し遠慮する結果となつた。是はその時々の無計畫や失敗丈からではない。第一に加盟が誤つた日和見的戰術だつたからだ。ダラ幹をイレず各職場から出た鬪爭委員で鬪つた城東反對は勝ち、次の昇給中止馘首反對は仕方なく打ち回るに至つたこの事實こそ何よりの證據ではないか。以上俺が主張する組織未組織は何によつて結合し得、又鬪ひ拔けるかを實證してゐるではないか。兄弟は是を知らなかつたのではなく、加盟を方針としたのは外にも理由がある。東從を革命化し、プロフインテルン第八回評議會の云ふ「一產業單一組織」を結成し全協の公然合法的な活動舞臺とする爲だと云ふのだ。では東從が評議會の云ふ樣に「形式上獨立した產業別組合」「革命的大衆的組合」である事が未組織を加盟させる前提條件でなきやならない。現在たとひ少數でもダラ幹が巢喰ひ兄弟を裏切つてゐる時、無條件加盟する事が革命化の第一步だらうか。兄弟の目下の急務はダラ幹放逐反對派活動を初める事である。反對派の活動は昇給中止反對鬪爭を捲き起し、その先頭に立つ事、この鬪爭の爲の下からの統一戰線の爲に職代を作つて未組織と手を握る事、是から初めるべきだ。この鬪爭の中で反對派を强め、職代をキソにして、大衆的反對派を結成するのだ。「統一戰線機關は改良主義組合内に反對派と勞働組合グループを創設し、現存の革命的勞働組合を强化し、新たな革命的勞働組合を建設する機會にされなければならない」。兄弟はこの第八回評議會の決議をこそ實踐する場合なのだ。職代で革命的政策の下に大衆を動員し、そこから組合へ獲得するならば全協が公然と且合法的大衆的に活動して行く事ではないか。

兄弟、加盟は今の問題ではない。獨自に鬪爭を起し、その爲の職代を開け、そして反對派を强く大きくしろ。俺はこの方だと思ふ。

中配中林扱（二十二圓〇八錢）内譯

△一圓三十錢ユリ子△五十錢消費組合△一圓木村△一圓小川△十錢八松△三圓一錢武村會△五十六錢解剖館△一圓ローザー△五十錢牧場△一圓木村△一圓小川△一錢八木川△二十五錢村井清水武田△二十八錢一書店員△十錢神田ツ子△十錢大杉△二圓日本扱佐良利三△三十錢日食本部△五十錢日黑小川△七錢柴野△十錢日食組合本部△二圓十五錢城北リープクネヒト會△五十錢小野田△十五錢黑田白田森田△十錢道子△十錢百合子△十錢大規生△一圓十錢高生△全協財政部扱計一圓八十錢内譯△二十五錢君子△十五錢無名子△十五錢峯敏夫△五十五錢無名氏△一圓二十錢山岡△一圓

小計六十三圓三十一錢

JP△一錢S生

東京市配扱（四圓五十二錢）内譯

△三十九錢江東地區委員會扱△十錢岡鐵一勞働者△八十錢西南地區委一會扱△七十錢××委員會準備會扱△二圓五十三錢内譯△二錢一職者△五十一錢早須生△五十錢プロ太子△五十錢木村△一圓スクンド生

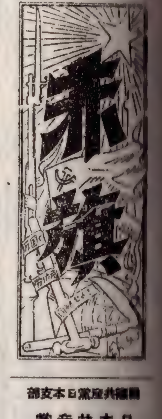
三十六圓七十一錢　内譯

△一圓五十錢ローザー生△五十一錢荒木生△五十錢城西吉田△五錢山田九錢不明△十五圓軍事部△十圓大阪會△三圓×デパート△五十錢齋藤△五十錢荒木△八錢一宗匠△五十錢スパルタキアード△四十錢旗本萬歲△五十一錢荒木生△十錢商大生△五錢上山△一圓泉△八十錢山川△七十錢TFのAB△五十錢赤旗編輯局△A十錢B十錢、三十錢

累計七百一圓六十一錢也

---

月六回



國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部全三錢】

# 「三・一五」五週年を―
# 小林多喜二勞農葬
## の大衆的示威で鬪へ！
## ブルジョア地主的天皇制の戰時的テロルに對する全國的逆襲的大衆鬪爭へ！

**勞働者農民兵士一般勤勞者諸君！**

同志小林の勞農葬は日本プロレタリアートの復讐の日・「三・一五」五週年來る三月十五日に決定した。

今日熱河略奪の强盜戰爭の擴大と共にブルヂョア、地主的天皇制の警察的テロルは暴虐の止まるところを知らない。さきに虐殺された同志岩田の血潮のなほ新なる今日、同志小林は天皇制權力の血まみれの手によつてナグリ殺された。併も最近階級敵の血に飢えたテロルは同志小林一人に止まらず、全協長野の同志伊藤、横濱の同志田邊、臺灣霧社事件の被告十數名へと血の犧牲をむさぼり求めてゐる。今や天皇制政府のテロル政策は指導的共產主義者に對して積極的な殺意を固めてゐる。共產主義者革命的勞働者農民の虐殺は拷問のやりすぎの結果ではない、共產主義者の肉體破壞は野蠻殘忍な天皇制の一つの制度なのだ。

**勞働者農民兵士一般勤勞者諸君！**

[illegible]嵐の如き大衆的憤激の眞只中から、英雄的殉難者同志小林の勞農葬全國委員會はモップル、コップ、全協、全會、勞救、友の會、辯護士團等々の代表者によつて結成され勞農葬は三月十五日午後三時を期して、築地小劇場に於いて擧行される。

勞農葬は天皇制の戰時的テロルに對する勞働者農民の全國的逆襲的大衆鬪爭の巨大な一步だ。それはヒットラーの獨裁に對して總罷業を宣言して決定的鬪爭に蹶起しつゝある獨逸プロレタリアートに對する國際的聯帶を示す國際反革命に對する逆襲鬪爭の一環である。それはソヴエート同盟に對して銃口を向けつゝある熱河强奪の反革命的戰爭政策に對する力强い抗議鬪爭である。

**勞働者農民兵士一般勤勞者諸君！**

經營に職場に、農村に部落に、兵營に長屋に同志小林虐殺反對の大衆的抗議鬪爭を卷き起せ！改良主義勞働組合内の勞働者農民は固より、組織半組織の廣大な大衆を動員[illegible]對する大衆的統一戰線を確立せよ。經營から部落から代表を選出して、勞農葬全國委員會に送れ！

**三月十五日小林多喜二勞農葬をめざして職大、工代、農民大會、サボ、スト、デモを組織して白テロ反對の全國的大衆的鬪爭を起し全國の經營村落に數百數千の勞農葬を組織せよ！**

**白テロ反對の協議決議を赤旗！革命的組織を通じて天皇政府に叩きつけろ！**

**軍事的警察的天皇制の戰時的テロル反對！**

**共產黨員其他一切の階級的政治犯人の即時無罪釋放のため天皇制抑壓の一切の入獄、留置者の即時釋放！**

**帝國主義戰爭反對、軍事的警察的天皇政府反對のための、米と土地と自由のための、勞働者農民政府のための人民革命萬歲！**

## 弔辭

同志小林、我が黨の鐵の規律に立つて死に至るまで敢然として黨の秘密を守り拔き、黨防衛のために身命を捧げて、プロレタリアートの階級的利益に對する限りなき忠誠を示した君の英雄的殉難は國際プロレタリアートに對する我黨の輝かしき榮譽である。

日常鬪爭に於て不屈のボリセヴイキ的鬪爭者たりし君は、敵の手に捕へられて後も模範的なプロレタリア階級戰士として鬪爭に終始した。君の黨生活は白色テロルによつて切斷され、それは極めて短期間に終つた。

だが君の英雄的殉難は全黨員並びに革命的勞働者農民大衆を鼓舞激勵して、今やボルセヴイキ化の途上に躍進しつゝある我黨の勝利的發展に偉大なる拍車を加へてゐる。君の不屈のボルセヴイキ的行動は右翼日和見主義の傾向に對する最も鋭い實踐的批判となつて天皇制の軍事的警察的テロルへの屈服の凡ゆる傾向を粉碎する大鐵槌となつた。

君の流血は我が黨を强める最も貴重なる流血であつた。勞働者農民及び全勞苦大衆は一度君の殉難を傳へ聞くや、天皇制の野獸的暴虐に對して全國的に蹶起し强盜的帝國主義戰爭の擴大にともにうつりゆく反革命的テロルに對する逆襲的大衆鬪爭の巨大なる第一步として、來る三月十五日君の勞農葬をサボ、スト、デモの大衆動員によつて全國的に戰ひつゝある。君の勞農葬は戰時的テロルに反對し、戰爭の擴大に反對し、戰爭を内亂に轉化して天皇制を打倒するための、勞働者農民の政府樹立のための人民革命の勝利的遂行に至る一里塚である。

我が黨はわが黨並びにコミンテルンの榮譽を守つて日本の階級鬪爭の最前線に殪れた同志小林に數十の英雄的同志並びに君の血によつて染められた黨旗をさゝげ、君が虐殺の下手人たる軍事的天皇制日本帝國主義轉覆の鬪爭を誓つて、深い哀悼を捧げるものである。

一九三三、三、一一日

日本共產黨中央委員會

## 失業・飢餓・戰爭と白色テロルに反對して
# 全國の勤勞大衆立上る！
### ―三月五日の鬪爭（第一報）―

檢擧、虐殺、ガサ、不審訊問等、益々强まる天皇制戰時テロルにかゝはらず、革命的勞働者は同志の兄弟の屍を踏み越え、白刃にもおそるゝことなく鬪爭は益々高まつてゐる。昨年十月の大檢擧、其後打續くテロルの襲擊にもかゝはらず、大衆の意氣は茲に高まり、十二月の同志岩田の勞農葬！

建國祭には大衆は激昂して全國的に立ち上り、其の基礎の上に、インフレー政策による勞働農大衆の大動搖と全國的大衆的ストライキへの高まりつゝある彼の眞只中に、五日の失業飢餓的テロ反對鬪爭は經營企業を基礎に大衆の日常要求と結びつきより大衆的な規模に於いて準備され發展した。數十の兵營、紹介所では當日從業員大會とストライキの決意がかためられ、數地區に職場代表者會議、工場代表者會議が持たれた。かくて廣汎な大衆の間に飢餓と戰爭テロルの天皇政府に對する抗爭の氣運が益々廣まつた。

この不撓不屈の革命的進出に戰慄した政府は二月二十七日熱河戰爭の眞只中に全協をはじめ多くの革命的指導者を中心に大衆的檢擧をはじめ、東京では五日前の數日間はスパイの全市的配置で戒嚴令を布いた。

テロルはたしかに一部の成功を納めて、前衞指導者の直接の指導を失つた多くの勞働者失業者は足ぶみをして、全市的統一デモレストレーションを不可能ならしめた。だが廣汎な大衆は現實に、失業、飢餓戰爭と白テロに對する鬪爭は動員され組織され、大衆的規模に於て軍事的警察的天皇制に對する抗爭が擴がり前進してゐる。

勞働者大衆は五日の鬪爭を斷乎たる英雄的行動をもつて戰つた。この意味で五日の鬪爭は輝いてゐる。

だが天皇制警察のサーベルとドロ靴にふみにじられた五日の屈辱は忘れてはならぬ！そして繰返してはならぬ。

三月十五日、我々はこの警察と復讐の日を前に、五日の第一回戰に於ける鬪爭の意義を充分に生かし、新たなる覺悟と用意とをもつて、如何なる努力を拂つても、斷乎たる大衆的統一的示威を決行しなければならぬ。

## 論説
# 失反鬪爭の成果を踏みしめて勞農葬カンパーニヤを成功的に鬪へ

（一）

熱河强奪戰爭の眞只中に於て荒狂ふ軍事的警察的テロルに抗して鬪はれた三月五日の失反デーは當日の飢餓行進、失反デモへの大衆動員の不成功にも拘らず、今後に於ける大衆的鬪爭の發展に偉大なる貢ケンをなした。この鬪爭の成果は、第一に我黨で引續く白色テロルの攻擊の結果としてこの鬪爭の準備活動に著しく立遲れして居つたに拘らず、この鬪爭を拋棄すると云ふ敗北主義的消極性を一掃して目前に切迫したカンパーニヤの爲めに、經營紹介所、部落内の日常鬪爭と結合して精力的な準備鬪爭を押し進めたことである。故に失反デーのための準備活動の成果は全國的な大衆的經濟的鬪爭の展開の條件を著しく促進したことである。

第二には、戰時に於ける飢餓と失業に反對する大衆の鬪爭威力に恐怖した支配階級がこのカンパーニヤを暴力的に破壞する爲めに全力を盡し、例へば東京に於ては失反デーに先だつ數日間にはスパイを總動員して全市的に非常警戒網を張りめぐらし、我黨並びに全協に對して計畫的に大衆的逮捕を組織したに拘らず、この暴壓と鬪爭を決行したことである。白色テロルの重壓の下に我々の力は分散され全市的な統一的デモを成功的に實現されなかつた。しかも一切の社會民主主義者改良主義者が失反鬪爭を完全にサボタージュせる時に我が黨が極めて苦難なる條件の下に敢然としてこの鬪爭の先頭に立つたことは、大衆の間に於ける我黨の信賴を著しく高めるに役立つてゐる。そして、大衆は失反カンパの鬪爭を通じて、彼等の失業、飢餓、窮乏がブルヂョア地主的天皇制の暴力的支配の下に維持されてゐることを、益々生々と經驗し、彼等の政治的無權利に對する鬪爭に愈々廣汎に蹶起してゐる。

かくて、我黨に下された白色テロル、就中最近に於ける同志小林の[illegible]殺は經營に農村に大衆的憤激を喚起し、この白色テロルに對する爆發的な大衆的憤激が、今や廣汎なる大衆の政治的無權利と天皇制の警察的暴力支配に對する革命的大衆鬪爭に發展する條件が刻々と成熟しつゝある。

來る三月十五日の小林多喜二勞農葬は、斯の如き條件の下に、天皇制の戰時的テロルに戰時的大衆抑壓と大衆收奪とに對する逆襲的鬪爭の巨大なる一步として全國的に强力に鬪はれなければならぬ。

（二）

同志小林の勞農葬を成功的に鬪ふためには、十二月四日の同志岩田の勞農葬カンパの經驗が充分に學ばれなければならぬ。

十二月のカンパに於ける最大の成功は、抗議的集會デモが暴壓に抗して公然と大衆的に決行されたことにもあるが、さらにそれにも增した成果は幾十幾百の經營部落に於て勞農葬のための大衆的集會が企てられ、經營内鬪爭と結びついた勞農葬カンパが日程に上されたことであつた。

この大衆の創意的なカンパーニヤの形態が全國的に普及化され、幾百幾千の經營[illegible]カンパは大衆鬪爭として成功的に遂行されるのである。

そしてこの際我黨が全面に押し出さなければならぬ問題は、このカンパーニヤを通じて政治的無權利に對する廣汎なる大衆の下からの統一戰線を確立するための積極的活動である。この大衆的統一戰線の實現のためには黨はまづ勞農葬カンパーニヤの重心を經營企業部落に移し、大衆の日常的鬪爭と結びつけて廣汎な準備活動を精力的に遂行しなければならぬのであるが、更に、大衆諸團體に對する從來の弱められたる指導的活動を可及的速かに强化し、既に大衆諸團體によつて成立した勞農葬全國委員會の鬪爭を積極的に支持して、この委員會に經營部落より大衆的選舉による代表參加の方針を指示して、特に社大黨及び改良主義諸組合の影響下にある大衆を積極的に動員するために精力的に鬪爭し、團體協議會型の勞農葬全國委員會を勞働者農民大衆の政治的無權利に對する廣汎なる大衆的統一戰線確立の[illegible]らぬ。

それがために中心地東京に做つて各地方はそれぞれの地方的地區的勞農葬委員會を成立せしめ、大衆の白色テロルに對する爆發的な憤激を確乎たる統一戰線の基礎に組織化し、この鬪爭への參加をサボる社會ファシスト、改良主義組合幹部の裏切を容赦なくバクロして、天皇制テロルの協力者たる彼等の正體をアバキ出し、階級對階級の戰術を成功的に實現しなければならぬ。この點に於て我々の間に於て犯された誤謬、上からの共同戰線の持かけの戰術に頼つて東交その他の改良主義ダラ幹の左翼的駈引にひきづられ、同志岩田の勞農葬カンパに示された廣汎なる大衆の熱烈なる支持を正しき大衆的統一戰線に實現し得なかつた苦き經驗に學ばなければならぬ。

我々は暴壓に抗して鬪はれた失反カンパーニヤの成果を踏みしめて、來るべき勞農葬カンパーニヤを成功的に鬪はなければならぬ。

## 黨の赤旗を先頭に
# 城北革命的勞働者のデモ

（北部信通員）五日北部地區の××失業者、××××及び太陽のない町、京橋居住等の戰鬪的兄弟約二十名は、共同印刷前の共印クラブ前に集合、當地の赤旗を先頭にスクラムを組んで氷川下まで約五丁半長屋の間に黨市委員會のビラと「太陽のない町北の」居住者の皆さんに檄すとのビラを撒き乍ら、官憲の網を突き破つて「日本共產黨萬歲！」を連呼し失業反對！戰爭反對！失業者を救へ！立退反對のスローガンを叫んで堂々とデモつた。長屋のおかみさん達は、共產黨だ、共產黨のデモだと、長屋から飛び出してデモ隊が撒いた黨のビラと檄を奪ひ合ふやうにして拾ひ、むさぼるやうにして讀んだ。このデモで先頭の六名は官憲の手によつて檢束されたが太陽のない町の人達は差し迫つてゐる大都市制による市の不良住宅取壞しの爲めの强制立退反對の爲めにみんなが身を以て戰つてくれてゐるのだ、共產黨こそが本當に俺達の爲めに戰つてくれるのだといふことをはつきり知り、黨への支持が高まつてゐる。おかみさん達は八日の婦人デーに婦人コンダン會を持つて强制立退反對の鬪爭をぐん〳〵と進める相談をすることになつた。

## 江東 未組織も入れ二十餘名東京驛へ

（通信員）江東地區では、××、△△、〇〇工場等から今日こそデモの先頭を切らうと勇み立つ、未組織を含めての二十餘名の兄弟は東京驛の集合地に動員されたが、警戒嚴重で目的を果しかねた。

## 麻布

天現寺、四の橋現場に於ては地區より選出されたる×名の活動隊が豫定の如く、全員を起たせる爲に派遣されたが相惡の降雨で午前十時頃は勞働者達は全部引上げて仕舞つたので遂に鬪爭せしめる事が出來なかつた。

## 五日を懇談會で
### 東北救援寄金を集める！

五日は第一日曜日だつたので私達は失反デーと八日の婦人デーとを兼ねて懇談會を開いた。集りが惡く八名しか集らなかつたが附近の目標工場から一名の女工さんが出席したことは今後の活動に大きな收穫である。菓子を食べながらいろ〳〵の不平がぶちまけられソ同盟の婦人勞働者の狀態を中心に最近の東北地方の凶災の救援運動が相談され即座に×十錢の寄金を集めた。私達は五日を豫定の如く充分に戰ふ事は出來なかつたが燃える樣な元氣で次ぎの準備に突進してゐる。

# 同志小林多喜二の勞農葬に就て檄す

**全國の勞働者農民兵士及び一般勤勞大衆諸君！**

先に日本共産黨中央委員、同志上田茂樹、同志岩田義道を虐殺したブルジョア地主的天皇制權力は、又もや黨の重要な同志、プロレタリア文化運動の指導者、指導的共産主義作家同志小林多喜二を虐殺した。同志小林は死を以て黨の秘密を守つたのである。日常鬪爭に於て不屈のボルシエヴイキ的鬪爭者であつた同志小林は、敵の手に捕へられても眞にボルシエヴイキの模範となつた。

同志小林の虐殺は天皇制權力に對する全國被壓迫大衆の憤激の嵐となつてゐる中國侵略戰爭の擴大、對ソ戰爭の狂熱的準備のために、國內勤勞大衆の奴隷的搾取と抑壓を決定的に強化しつゝある天皇制權力は、今や革命的前衞に對する虐殺を制度としてゐる。そして今同志小林は彼らの血にまみれた手によつて虐殺され、而も野獸の如き支配階級は、かくも明瞭な同志の死因が大衆によつて確められるのを恐れ、死後廿四時間も家族に知らさず、各病院をして解剖を拒絕せしめた。又通夜の人々、告別式の弔問者をも片端から檢束したのである。

**全國の勞働者農民兵士及び一般勤勞大衆諸君！**

**吾々は來る三月十五日——日本プロレタリアートの復讐の日に、同志小林の全國的勞農葬を遂行する**　同志小林の虐殺は全日本の勞働者農民すべての被壓迫大衆に下された迫害である。我々は勞働者農民葬を以て同志小林を葬らねばならぬ。かくして大衆的抗議を支配階級に叩きつけ、一切の白テロ粉碎を鬪はねばならぬ。

吾々はこゝに各革命的大衆團體代表、工場代表、自由思想家の協議會を開き同志小林の勞農葬を決定し全國的に呼びかける！

**同志小林の虐殺に抗議せよ！**

**工場農村に下からの勞農葬委員會を選び、代表を參加させよ！すべての進步的インテリゲンチヤよ參加せよ！**

**勞農葬基金に大衆的に應募せよ！**

**同士小林の遺族に大衆的救援活動を起せ！**

**勞働者學生失業者はデモを組んで同志小林の勞農葬（東京、三月十五日午後三時築地小劇場）に參加せよ！**

**三、一五、五週年を同志小林の勞農葬で鬪へ！　階級的政治犯人を即時釋放せよ！　ブルジョア地主天皇制の白色テロルを粉碎せよ！**

一九三三年
三月一日

同志小林勞農葬全國葬儀委員會
日本プロレタリア文化聯盟
日本赤色救援會
ソヴエート友の會
日本消費組合
勞農救援會準備會
日本勞農辯護士團
全農全國會議

# 大海嘯、飢餓、凶作の東北三陸沿岸を襲ふ

## 革命的勞働者は いかに罹災民を救援するか

三日朝東北東海岸に起つた大海嘯は岩手、宮城、青森、福島、北海道の沿岸に十萬を越ゆる罹災民、二千を越ゆる死者行方不明者を出した。

東北は特殊な奴隷よりひどい封建的搾取と一昨年以來の大凶作に草の根を掘り、木の葉を食ひ、馬や娘まで賣つて尚飢から救はれない東北の農民漁民はこゝにまた一段とひどい飢餓に驅はれつゝある。

天皇、政府、軍部、彼等の御用新聞は先頭に立つて東北罹災救援を叫んでゐる。

**果して彼等は救援するであらうか！**

彼等は昨年麻生杉山前川川俣等の社會ファシストと協力して東北飢饉救濟運動を組織したが其の結果は地主富農を救濟し、縣、村役場の役人共に救濟金の使ひ込みをやらせ、拂下米の詐欺を働かせただけで貧農漁民には飢をしのがせることもしなかつた。そればかりかその救濟が足りぬと起上つて戰ひ、其の先頭に立つた革命的勞働者農民**四百名**も**檢擧**しカンゴクにブチこんだ。

更らに最近そのすきに乘じて、拂下米すら停止し、そのために秋田では七千名の漁農民が「**米をよこせ**」と叫んで立上り、岩手、福島の海岸地方でも數十ケ部落に稅金が拂へぬ米をよこせと大衆的に立上つてゐる有樣だ！　彼等は凶作をかたつて地主的奴隷的搾取と天皇制抑壓を覆ひかくし罪を天災の仕業に被せやうとした。

**今度**の大海嘯も彼等は東北飢餓のインペイに徹底的に利用してゐる。「東北の飢餓と窮乏は天皇制資本家地主のせいではなくて地震と海嘯のせいだ」と云はんとしてゐるのだ。見ろ！ブル新は飢餓と凶作には一言もふれてはゐない。そしてそこから起る一切の階級鬪爭を抑壓しやうとしてゐるのだ！特に憎むべきは天皇制軍部の策動である。彼等は早くも救援運動特に、罹災地出征兵家族救援運動に乘り出し「飢餓からのがれる道は軍部を先頭に戰爭して殖民地、殊に中國を掠奪するより他に方法はない。」と宣傳しこの大ツナミの慘事まで勞働者農民を犧牲にして天皇資本家地主の腹を肥すための戰爭政策の種に利用してゐる。

其の上時を移さず海からは、**數隻の軍艦**を、陸では附近の**聯隊と憲兵隊**から兵隊を出して**治安維持**のために警備に當らせてゐる。一體凶作の上、海嘯にあつて寒さと飢に泣いてゐる罹災民にとつて大砲と銃劍と軍艦が**何の役に立つのか！何必要なのか！罹災民に先づ必要なのは米と衣物と家とだ！**

其の理由を我々は容赦なくバクロしなければならぬ。政府、軍部は斷じて本當に飢餓罹災民を救ふ意志はない。それはすでに凶作救濟の例によつて明らかにされてゐるところだ！そこからは當然飢餓からのがれんとする大衆の反抗運動が起つて來る。彼等はそれを鎭壓しやうといち早く準備してゐるのだ。そのためにこそ軍艦と大砲と憲兵が必要なのだ。天皇政府はツナミにあつた罹災民にたつた二三萬の雀の淚程の金を申譯にめぐんで、其の頭上から大砲と憲兵の銃先を向けてゐる。

**社會ファシスト ダラ幹**共は勿論昨年の秋田の川俣の如く、口先では救援を叫びながら「こんな非常時だから爭議や鬪爭をやつてはいかん」と大衆の要求と鬪爭を抑へることは云ふまでもない。

だが我々は眞實の革命的救濟の道を示すと共にその先頭に立たねばならぬ。その道は地主的資本家的天皇制の鐵鎖の下から、飢餓とツナミに苦しむ大衆を解放し、そのための鬪爭に罹災民大衆を組織することだ。

罹災民大衆は直ちに「**罹災民大會**」を開き、自主的な「**罹災民委員會**」をもつて、かく要求せねばならぬ。

**一、**米、着物、燃料、家屋材料は、國家、資本家地主から即時無償で直接罹災民に支給せよ！

**二、**罹災地農民の小作料、稅金、借金の棒引免除

**三、**漁具、船、農具、種子肥料等一切の仕事に必要な用具の政府から無償支給

**四、**罹災地からの出征兵士を即時中國から歸らせろ！兵營から歸らせろ！

**五、**軍時豫算を即時、現金で罹災民にふりむけろ！

**六、**罹災地から軍事的天皇制抑壓のための軍隊軍艦を即時引上げろ！

**七、**救濟活動に對する軍事的警察干涉絕對反對！罹災民委員の組織並に活動の自由等々、そしてこの要求貫徹のための鬪爭に對する一切の彈壓干涉に對しては**大衆的自衞團**を組織して斷乎として戰はねばならぬ。

東北地方に於ける勞働者農民の革命的組織の一切は全力をあげてこの鬪爭を支持し協力しなければならぬ。

**全國の勞働者農民勤勞大衆諸君！**

東北の罹災飢餓大衆を天皇制抑壓の下から奪還しろ！

東北の兄弟のために**眞實の勞働者的立場**から救援金、救援品を直接罹災民の手におくれ！

**企業職場大會農民大會東北奪還救援の突擊隊をえらんで罹災地に派遣せよ！**

## 決議

共産黨の榮譽を敢然と鬪ひ斷乎としてボルシエヴイキの規律を守りブルヂョア地主的天皇制の白テロによつて虐殺された同志小林多喜二！

日常鬪爭における君の眞に不撓不屈の鬪爭は最後の瞬間においてもボルシエヴイキの英雄的鬪爭の模範を示した。

死をもつて黨を守つた君の鬪爭は我が黨の歷史において不朽であり、すべての革命的勞農大衆の鬪爭の永久の指針となつた。

我等今日まで君と共に手を組んで鬪つて來た者は、君を誇り誓ふ、黨の旗を死守し人民革命を準備し、君の遺業を斷乎として達成し、天皇制テロルに決定的に復讐することを！。

黨中央××××部

## 又も！日消聯の戰鬪的組合員

# 山田君虐殺さる！

（通信員）　關消聯蒲田共働社の戰鬪的組合員山田君は、去る一月十四日他の同志達と共に蒲田署に檢束された。そして共産黨員だらうと每日氣絕する程拷問された結果重病になり、二月廿日重態に陷つたので警察は慌てゝ一應釋放したが腦膜炎となり、遂に二月廿八日午後二時半帝大病院で絕命した。同志は警察の戰鬪的消代組合ブッつぶしに激しく鬪ひ米ヨコセ鬪爭の先頭に起つて勇敢に鬪つた鬪士だ

# ファシスト反革命に抗して英雄的に鬪爭しつゝある ドイツ共産黨に革命的挨拶を送る

ヒットラーの反革命的暴力支配と英雄的に鬪爭しつゝあるドイツ共産黨よ！　軍事的警察的君主制の流血的テロルに對して逆襲的鬪爭を遂行しつゝある我黨はファッシスト戒嚴令下に惡戰苦鬪しつゝある貴黨に對して全き階級的連帶を感ずるものである。

貴黨の彈壓を唯一の使命とし、ドイツ大重工業資本及び大金融資本の必死的擁立と國際反革命ブルヂョアジーの積極的支援の下に成立したヒットラーの反動政權は、貴黨を先頭とする獨乙プロレタリアートの革命的反抗鬪爭に脅かされて、貴黨に對する暴力的攻擊を益々絕望的につのらせてゐる。だがヒットラーの反革命的政權も獨乙プロレタリアー大衆の革命的活路の唯一の希望たる貴黨を公然と禁壓することは出來なかつた。

かくて、ヒットラー政府は下劣極まる陰謀によつてプロシヤ國會議事堂放火事件たるものを挑發して、これを機會に一切の言論機關を獨占して反共産主義デマカンパを全國的に組織し、それと同時に一切の軍事的警察的權力をその手中に握り、六萬のファシスト突擊隊を補助警官に任命して反革命的戒嚴令をしき、貴黨に對して野獸的襲擊を企てゝ既に黨書記長同志テールマンをはじめ二百七十數名の指導的同志を逮捕し、更に三月五日の總選擧の結果によつては、黨の非合法を宣言して、黨議會フラクションを一掃的に議會より驅逐せんとして狂熱的に反革命的陰謀をおし進めてゐると聞く。

だが、ナチスの暴力的支配と社會民主黨のファッシズムに對する裏切的屈伏とに抗する獨乙プロレタリアートの革命的逆襲鬪爭は貴黨の英雄的指導の下に目ざましく發展しつゝある。今度の總選擧には共産議員八十七名の增員を以つて見事に逆襲した。今や、ファッシストの反革命政權打倒のための政治的ゼネストは當面の日程に上り、ナチスの「第三帝國」のスローガンと貴黨の「社會主義ソヴエート獨乙」のスローガンとが勝敗を爭ふ決定的鬪爭の瞬間が刻々と熟してゐる。將に、貴黨は資本主義の安定の終焉と戰爭と革命の第三の週期の到來の門口に於て西ヨーロッパよりプロレタリアートの革命的活路を切り開きつゝある國際プロレタリアートの榮譽ある先頭隊である。

獨乙のプロレタリアートよ！ヒットラーの反革命クーデターに對する諸君の英雄的鬪爭は、極東の反革命戰爭に對する日本プロレタリアートの革命的反戰鬪爭との全き國際的階級連帶の基礎に立つてゐる。

諸君と我等とはソヴエート同盟に對する國際ブルヂョアジーの反革命戰爭に對しては直接的な同盟者として結ばれてゐる。

そして、今日ボルシエヴイキ化の途上に躍進しつゝある我が黨は資本主義國に於ける最强のボルシエヴイキ黨たる貴黨に學び、貴黨の英雄的鬪爭によつてすばらしい同志的鞭撻をうけてゐる。

我が黨は世界革命のための鬪爭に於て貴黨と相たずさへてコミンテルンの戰列に立つて、世界プロレタリア獨裁の勝利のために國際反革命のための東洋の憲兵軍事的天皇制日本帝國主義の轉覆をもつて共同の階級敵に對する不撓不屈の鬪爭を誓い、暴虐なるヒットラー政權は天皇政權と等しく日本プロレタリアートの階級的仇敵たる事を宣言して貴黨の英雄的反ファシスト鬪爭に對して熱列なる革命的連帶の挨拶を送るものである。

一九三三・三・九

國際共産黨日本支部日本共産黨中央委員會

# 同志小林——最近の思出

A生

**彼は**何時も時間かつきりに兩手を打振り〳〵街角に現れた。彼が連絡時間を間違へたり遲れたりする事は殆どないと云つてよかつた。僕達は彼が肩で風を切つて步くのを見て「プロレタリアートの巡洋艦」と云ふ綽名をつけた。

彼は全く鬪志そのものだつた。彼が文化活動に於ける種々の逸脫、偏向——に對し特に右翼的危險——に對しどのやうな無慈悲な鬪爭を展開したかは伊東進、堀英之助等の名で發表された論文を見ても明かであらう。この彼の無慈悲なボルシエヴイキ的態度は批判の的となつた皆にとつては大きな痛手だつた。それ故、やゝもすれば彼のこの嚴格な態度は公式的、觀念的やつけ主義だとか、狹量だとか云ふ言葉で反對された。彼はよく苦笑し乍ら、右翼的偏向者から政治主義だ、公式主義者だと云はれるのは眞に光榮の至りだ。などと冗談を云つてはバリ〳〵仕事を進めてゐた。

**彼は**又常に峻烈な自己批判を忘れはしなかつた。「俺達は何もかも基本的組織の擴大強化といふ事を頭に置いて居なければいけないよ。いくら多くのサークルを作らうがもしそれが基本的組織の踏み臺になるか細胞の組織の擴大強化に役立つかしなければ、何ともならん。それこそ文化主義だ」

彼は吾々の間の文化主義的偏向は吾々の生活が經營に基礎を置いてない事から起るのだと云ふ事をはつきり知つてゐた。彼が提唱した「サークル死傷」の問題は實にこの缺陷を除去し、文化運動を文字通りに工場農村企業に根をおいた大衆的運動に轉化さすための重要な問題として吾々の前に殘されてゐる。

**同志**　小林多喜二は最近敵の追及が激しくなつてゐるのを感じ、極度に「身體を大切にし、もし街頭でスパイに合つたり、會合を襲はれたりしたら猛然と鬪ひ拂らうな」と常々云つて居た。俺達の同志が誰か一人でもあの時一緖にゐたら、乾度君だけは逃がしたらうに……それほど君は吾々にとつてかけかへのない同志だつた。

**彼は**　同志岩田義道が天皇制テロルのために虐殺された時、歯ぎしりして口惜つた後で云つた。「これからは活動的な同志はみんなブチ殺しやがるんだ。だが、死ぬか生きるかつて事がこんなにはつきりすれば却て働き甲斐があるぢあないか？」

彼は全く勞働者農民の解放の外に何等の自分の生活を持つてゐなかつた。彼は何の掛値もなく鐵のやうだつた。鐵のやうと云ふのが月並ならば、**はがね**のやうだつた。

**昨日、**僕達はある會合を始める前に、この同志小林の英雄的犧牲に對して一分間の默禱をした。一人の同志はそつと人知れず眼に手をやつてゐた。一人の同志は身動き一つせず端座してゐた。吾々はこの一分間に同志小林の偉大な英雄的行動の意義を繰り返し〳〵胸の中に叩き込んでかう云つた。

「さあ始めよう！」

---

**關西地方**

## 全國に大軍需品工場續々鬪爭に起つ！

# 敵の心臟、神戶三菱造船所 待遇改善を要求してストに起つ

## このストを通して全關西の大衆的鬪爭へ！

戰爭開始以來憲兵のピストルと警察の監視の下に勞働時間は遠慮なく延長され勞働賃銀は引下げられ、然もその上强制殘業を强要されつゝあつた三菱造船の二千の大衆は、潜行的に鬪爭を準備してゐたが遂に二月二十七日左の要求

一、强行豫算を徹廢されたし
一、分增制度とし一日三分以上增されたし。
一、日給即時二割以上值上げされたし。
一、退職手當を增額されたし
一、八時間勞働制を即時實施されたし。
一、一年二回の賞與を最小限度一箇月分以上支給されたし。
一、一年二回昇給制を制定されたし。

の六箇條を提出し、即時拒絕されたので遂にストライキの火蓋を切つた。

**全國的大衆的ストライキへ！**
**工場委員會工代運動を起せ！**

此の事は日本の勞働階級にとつて特筆大書すべき事である何故ならば、

一、從來關西地方に起つた鬪爭が主に中小工場及輕工場であつたに比し、今度のストライキが**關西で最も大きな最も資本の牙城**たる三菱造船の心臟部を搖り動かして居る事。

一、三菱造船の此の鬪爭が、何等偶發的なものでなく、關西に於ける三菱製紙を始めとする三菱系の五千の大衆の動搖及他の大企業の動搖と密接に結合し、巨大な**革命的大衆鬪爭**の見透しがある事。

一、三菱造船は軍備品工場の最大なものであり、戰爭景氣と愛國の宣傳とは反對に物凄い勞働强化と賃下による大衆の不滿は例外なしに鬪爭を決意し、而も大衆の日常要求は**吾が黨の系統的指導によつて容易に反戰鬪爭に發展し**、その擴大性に於て、頑强さに於て、反對鬪爭の强力な一環となり得るものである。

一、此處には十月以前强力な黨細胞と優秀な工場新聞「旋盤」が發行され、その指導の下に果敢たる日常鬪爭及び反戰鬪爭が不斷に展開されてゐたが、不幸にしてそれは破壞された、にも拘らず其の**革命的影響**は大衆の間に浸透し發展して、大衆は吾が黨の指導を仰望してゐること。

然るに三菱造船二千の大衆の決死的攻擊とその物凄い發展性に恐怖せる資本家及び官憲は全勞神戶總聯合の手先共を呼出し、二千の大衆から造材部の最も戰鬪化せる兄弟を分離せしめ然も大衆を分散的に籠城せしめて武裝解除を行ひ、鬪爭の擴大防止に狂奔してゐる。併し、それは二千の大衆と全關西の鬪爭を壓殺することは出來なかつた。

今や三菱二千の兄弟は**神戶市委員會の指導**によつて造材部を中心とせる下からの職場から選出された**自主的ストライキ委員會**による活動を勇敢に踏み出さうとして居る。而して勞働强化と首切反對を叫んで動搖してゐる三菱製紙（要求書提出までに至つて居る）を始めとせる**全關西の勞働者は三菱造船の兄弟との共同鬪爭を具體的に準備し、全關西を鬪爭のルツボに轉化せんとしてゐる。**

關西地方の革命的勞働者及その先頭に立つ關西地方委員會は左の方針に基き此の鬪爭[illegible]

**一、**造材部の兄弟と全大衆とが結合する爲、造材部の中にあらゆる手段によつて强力な指導權を打樹てよ。

**二、**現在鬪爭に立つてゐる、「又新新聞」「湊川溫泉」「橘映畫」從業員は共通のスローガンを揭げ、公然と大衆の名に於て**共同鬪爭**を提起せよ

**三、**未だ尚ストライキに參加してゐない造材部以外の職場に於て大膽な公然たるアジプロ活動を展開し、造材部を中心とせる**ストライキ委員會**を結成せよ。又、現在最も動搖し應援基金募集が活潑[illegible]**始めとせる三菱系企業に共同鬪爭委員會**を造り、造材部の鬪爭に合流せしめよ。

**四、**ダラ幹の似而非革命的指導が强力なるに拘らず大衆の反感は日々激化してゐる（全勞のビラ撒き隊の傷害事件の如く）それ故に吾々は彼等の一擧一動を嚴密に調査し、之を時々刻々に曝露すると同時に吾々の具體的なスローガンと戰術を對置せよ。

**五、中央機關紙關西地方版**はこの鬪爭を契機として發行し、資本及ダラ幹の攻擊を一つ一つ粉碎すると同時に全關西地方の組織を此のストライキに動員すべく全勢力を集中せよ。

**六、**この鬪爭は全勞革反の指導があづかつて力ありと雖も尚革反の獨自的指導の域に達してゐない。必要な事は、革反の同志を統一し、組織的に此のストライキを指導することである。

**七、**工場新聞「旋盤」の再刊は此際絕對に必要である。

**八、**此の三菱のストライキは巨大な大衆を容易に强力な反戰部隊に鍛鍊し得る見透しを持つて居る。鬪爭を通じて**大衆的反戰委員會**の結成へ突進しろ。

**九、**ストライキを官憲と反動の暴壓から擁護するため**大衆的ストライキ自衞委員會**を作れ。

**全關西の勞働者諸君!!**

**資本主義日本の心臟部に戰ひを開始した三菱の兄弟を勝たせろ。基金メッセージの雨を降らせろ。强力な工代運動を通じて共同鬪爭を組織し、それを戰爭反對に迄高め、搾取者共の强盜戰爭を打碎け！**

**全關西の大衆的ストライキ萬歲！**

## 製鐵產業全勞働者は

# 合同による合理化政策に反對して共同ストへ！

# 八幡三萬の從業員起っ！

## 合同による首切り」賃下げ、勞働條件の惡化は四月から始まる

### 憲兵、ファシスト、社會ファシストの妨害を蹴つて攻擊に立ち向へ！

全製鐵產業の合同とその軍事的統制管理を目的とする製鐵合同法案（日本製鐵株式會社法案）は戰爭の進展の中に進められて居り、先月二十八日に議會に上程され、もう可決するばかりになつてゐる。

製鐵合同に參加を豫定されてゐる工場は八幡を初め東洋製鐵、九州製鋼、淺野小倉（以上九州）輪西製鐵（北海道）釜石製鐵（岩手）日本鋼管、富士製鋼、淺野造船（以上神奈川）大阪製鐵（大阪）三菱製鐵の十一社と中山製鋼、德山鐵板が參加しその他三井、三菱、住友系の各製鐵工業等主要工場のすべてを網羅することになつてゐる。合同は法案決定後直ちに諸種の準備が進められ、三四月頃に具體化し、從つて遲くも四月頃から合同によつて齎らされる合理化政策、（イ）賃下げ（賃下げ賞與の制限廢止）（ロ）大量馘首整理、（ハ）勞働强化、（ニ）勤續年限の打切り（ホ）本工を臨時工へ切替、臨時工の本工への移動廢止等々の攻擊が開始されこれと共に警戒の嚴重化、工場內の一切の集團的活動の禁止、反動敎育の强制等々の壓迫が加はつて來る。

我々はこの目前の攻擊にさらされてゐる全製鐵產業勞働者の反抗を統一し、一、二の工場で孤立した鬪爭を行ふのではなく合同に反對する全工場の完全なる統一戰線を打ち樹て統一的共同鬪爭を指導し組織することによつてこの敵の攻擊を打ち碎かねばならぬ。

而して製鐵產業に於ける成功的鬪爭はまさに敵の戰爭遂行の最大の生命線に打擊を加へるものであり、それ自身一つの有力なる反戰鬪爭たる意義を持つものである。

八幡三萬の勞働者はすでに鬪爭に起ち上つてゐる。これに對し敵は北九州の憲兵、警官の主要勢力を總動員し「合法的範圍にわたる運動なら干涉しないが、非合法的騷擾（ストライキ）にわたるやうなら彈壓する」と威嚇してゐる。ファシスト反動ボスはこれと密接に提携して鬪爭の絞殺に狂奔し、東京への陳情團と演說會開催等の社會民主主義的方法を以て大衆の鬪爭力をそらし、大衆の合同反對の要求を勞働條件の惡化に對する鬪爭に向けるのではなく、「合同はボロ民營會社を救濟するから反對だ」として官業勞働者と民營勞働者の對立を深め、全製鐵產業の共同鬪爭を妨害してゐる。全協日金ではすでにこれに對する統一的鬪爭方針を決定し全國各支部に指令を發して鬪爭の火蓋を切つた。我々のスローガンはかうだ。勞働者に犧牲を負はす一切の合理化政策反對！馘首整理反對！賃銀五割値上げ！賃下げなしの七時間勞働（或は殘業、徹夜業廢止！）臨時工を本工にしろ！福利施設を設置增加しろ！軍事的管理反對！團結ストライキの自由！

黨員並に革命的勞働者は率先して各自の工場に於て大衆的鬪爭委員會の結成の爲に組織的準備を進め、地域的地方的製鐵產業工代（有志懇談會）を開いて鬪爭を進めよ！

**全製鐵產業ゼネストへ！**

# 神戶製鋼に獻金反對鬪爭

（神戶通信員）　神戶製鋼所では鐵甲防彈衣の製造で武裝憲兵監視の下に每日三時間以上の强制殘業で少しの自由もない。全く監獄以上の狀態だ。

今度、奴らは軍部のファッショ共と協力して四月三日を獻金奉仕デーとして給料を奪はうと企てたが兄弟達が斷乎反對鬪爭に出でんとしたので仕方なく「獻金は隨意五十錢以上」と發表した。更に兄弟達は「單價時間を增せ！　二十錢即時値上げ、食堂、風呂場の設備改善、國防獻金絕對反對」の要求をまとめて鬪爭を進めてゐる。

**東京地方**

# 嚴戒の○○軍事工場 我黨のビラ、工新で四職場で共同サボ

## 遂に減收を取消さす！

（通信員）　軍需品製造に半病人になる迄コキ使つては臨時工をドシドシ代へて行く。その馘首方法は實に巧みで仕事のアラを探しては一刷馘職さすのだ。そこへ又、××、××、××職場では一度に三十圓平均減收される事が分り、日頃の不平はグッと高まつた。丁度その時、○○日、××場の兄弟が「便所で拾つた」と俺達の、**工新**「×××」をもつて來た。スグ一人がそれを大聲で讀み上げた。この會社の改擊にどうして鬪ふか、ハツキリ示されてゐた。僅か一枚の新聞だが、次ぎ次ぎへと廻された。

**始業**のベルが鳴つたが××では皆モウ今迄の樣に仕事に精を出す事を止めた。翌日も。その翌日も、工新は二百三百と流れ込んだ。

更に××日の夜勤の時一兄弟が「今、外で貰つた」と**黨のビラ**を、「俺も貰つた」と他の兄弟も出し、是も次から次へと廻された。

**その**翌日、サボは××場から××場へと四つの職場に擴大し、それが翌日も次の日も續けられた。

勘定日には、七割五分も減收されてたまるものかと俺達は**ストの覺悟**を決めて袋を受取つた。或る職場は三割減。或る職場では二割減、又或る職場は少しも減つてゐない。會社は大衆の結束に恐れて七割五分の豫定を二割見當に止め、その上、來月からは減らさぬ事にします」と言明せざるを得なかつた。この巧**みな會社の讓步**で折角いきり立つた戰鬪的氣勢は一時（斷つておくが一時だ）挫かれストへ發展出來なかつた。その原因は給料を受取る前から「鬪爭委員會を作り、他の切實な不滿を減收と結び付けて會社の戰術に乘らぬ樣、鬪はなかつたからだ。だがサボはまだ續いてゐる。俺達は「**大衆的ストライキは××から**」のスローガンを揭げて、鬪爭委員會を作り全工場のストへと鬪ひを進めてゐるのである。

## 婦人勞働者各地に起つ！

**東京**

## 婦人委員會を作り 婦人デーの準備鬪爭

### ○○車庫の姉妹先頭で

（通信員）　××バス、××庫車の姉妹達は、他職場に先んじて各班から夫々代表を選んで婦人委員會を作つた。×日、第一回委員會を開いたが先づ「最近は勞働强化で辛くなつた事、昨年新しく入つた人達を差別待遇で賃銀がとても安く、皆不平を持つてる事」「八日の婦人デーが近づいた事」を話し合ひ「今度かうして婦人委員會を作つたからには、皆全部ガッチリ固まつてドシ〳〵不平は要求して鬪つて行かう」と改めて申し合せた。

そこで八日の婦人デーを期して、皆で要求をまとめ、鬪爭準備する事、他職場の姉妹達にこれを知らせて共同鬪爭を婦人委員會結成を促がす爲め、働らきかける事を決め、すぐさま活動を開始した。

**朝鮮**

# 三百の製絲女工 犧牲者を奪還！

## 事務所を包圍して 賃上げのスト續行

朝鮮慶南鎭海の三井系東洋製絲會社の少女工三百名は賃銀年にタッタ二、三十圓、その中から、勞働强化で起る過失に年十餘圓も拂はせられる。そこへこの一月から非常時を口實に十三時間勞働に延長された。姉妹は全部十四歲から十九歲までの少女だが、遂に積りつもつた日頃の不滿が爆發し、四日朝から全部結束して左の要求を揭げてストを決行した。最低賃銀廿五錢確立、八時間勞働制。寄宿舍の食事改善。罰金制の徹廢。虐待反對。

此の止むに止まれぬ要求に對し會社は野蠻にも笞をふり廻して就業させようとした時僅か十六歲の一姉妹は皆の先に立つてあく迄一致して鬪はねば勝てぬ事を說いたので、一同は直ちに「女工の叫び」で氣勢を揚げつゝ、事務所を包圍して「要求をいれろ」と迫つた。鎭海署からは非常召集で二十餘名の官憲が馳けつけ先に立つた姉妹二十名を拉行して檢束した。

だが姉妹は少しもひるまず直ちに「犧牲者を返せ」と、凍る手足も鬪志に燃えて物ともせず一里餘りを驅足で警察へ押しかけ、遂に十七名を奪還した。翌五日には殘る三名を奪還しようと再び押しかけたが官憲はこの少女達に武裝して妨害し、果させなかつた。

會社は、新に五十名雇ひ入れて六日迄就業させたが、爭議の氣勢に恐れて七日遂に休業した。そして警察と共力して百餘名をおどし、すかして社員と官憲の監視付きの內に同樣の取扱ひで無理に歸鄕させ、一方、先頭の姉妹檢擧の手を伸して彈壓を下してゐる。だが、年少の姉妹達は要求貫徹迄はどこまでも鬪ふと持久戰を準備して、この植民地故に一層ひどい天皇制警察テロルの中で苦鬪を續けてゐる。

# 三月十四日＝マルクス五十週年紀念日

## 俺達勞働者と
## 偉大なる指導者……
## カールマルクスの五十年祭

一

この三月十四日は、プロレタリアートの偉大なる指導者マルクスの五十年祭だ。俺達はこの日をマルクス・レーニン主義の完全な勝利のための社會民主々義者社會ファシストをバクロするための、新しい鬪爭の出發點としなければならぬ。

マルクスの事業がすばらしく偉大なのはマルクスが人類社會の發展法則を明かにし資本主義社會の發展法則をアバキ出して、資本主義の沒落がさけることの出來ないことであり、勞働者がキット勝利して必ず共産主義社會をうち建てるぞと云ふことを、俺達に知らせて呉れた最初の人だ。

だがマルクスは口先だけの指導者ではなかつた資本主義社會を掘崩すスパラシイ鍬を手にした墓掘人として、第一インターナショナルを創り出し、亦、十九世紀後半の革命的大衆鬪爭を革命的に指導した。

マルクスが死んで五十年たつた今日、マルクスの敎へが絶對に正しいことが俺達勞働者の間で益々ハツキリとしてきた。そして今日、この指導者の革命的方針を守つて鬪爭してゐる幾千萬の革命的鬪士がむらがつてゐるんだ俺達日本共産黨員はその仲間だ。

二

マルクスが死んでから五十年の間にマルクスの批判が適中して、資本主義は益々腐敗し、獨占資本主義となり、行きづまりのはけ口を戰爭に見出さうとする帝國主義の段階にはいつた。それと一緒に資本主義の矛盾もモチブクレになつてきて、最初にこの矛盾が大爆發をして歐洲大戰とロシア革命が起りそして資本主義世界は眞二つにヒキ裂いて、勞働者國家の長男を生み出した今ではマルクス主義はテコでも動かぬ眞理となつた。

世界の六分の一を占めるソヴエート同盟で一億五千萬の俺達の兄弟がプロレタリア獨裁の旗の下で階級なしの社會主義社會をつくり上げながら、おやじマルクスの革命的見透しを日に日に實現してゐるんだ。資本主義世界のどこにでもマルクスレーニン主義の「赤旗」はたなびき、俺達兄弟はプロレタリア世界獨裁のために鬪つてゐる。それはマルクス主義の疑もなき大勝利だ。この大勝利を力強くおし進めて最後まで勝抜くために鬪爭するのが、マルクス五十年祭を記念する俺達の任務だ。

三

ふりかへてみれば、この五十年はマルクス主義のための休みなしの鬪爭の時代だつた。マルクスが死んでから資本主義の「相對的平和的」發展の時代に大資本主義國の多くの社會主義黨は大衆化しマルクス主義は國際勞働者運動のオキテとなつた。

だが、階級敵とりわけて勞働者運動內部のマルクス主義の敵がマルクス主義に對して刄向ひすることをやめたのではない。奴等は、マルクスが生きてゐた頃には、この大革命家をトテモひどく迫害し、デタラメの惡口雜言をハキ散してきながら、いざ死んだことになるとおやじの敎への革命的內容を骨抜きにするためにわれも／＼とマルクス主義者を名のつてノサばり出した。一見社會主義運動がスバラしく發展したやうに見えるこの時代は實は勞働者運動內に日和見主義者が育て上げられ、マルクス主義の俗惡化がやられた時代だつた。

だがやがて、ロシアの第一革命が近づき、レーニンのボルシエヴイキがウブ聲を上げ、資本主義の「相對的平和的」發展の終りがやつてきて、革命的マルクス主義の復活とその一層の發展の時代がひらけた。

親父マルクスの最良の弟子として、レーニンは第二インタのデモ指導者どもによつて神棚に祭り上げられてゐたマルクス主義の革命的內容を勞働者運動の中にヒキ下ろし、それを帝國主義とプロ革命の條件にあてはめて發展させてマルクス主義のレーニン的段階をひらいた。この鬪爭はオホピラな日和見主義と「正統マルクス主義」の旗印にかくれた中央主義調停主義との非妥協的鬪爭を通じてやられたレーニンの指導でマルクス主義は決定的な勝利を得た。

レーニンは第一インタの本當のアトツギ人の第三インタを生み出して、マルクス主義を鬪爭によつて勝利させる世界黨を完成した。

四

レーニンが死んでからはマルクス、レーニン主義はコミンテルンの最大の指導者同志スターリンによつて最もよく受けつがれてゐる。スターリンはプロ獨裁と社會主義建設の下でマルクス、レーニン主義をモリ／＼と發展させてゐる。今、スターリンの指導の下でソ同盟で日に日に得られてゐる社會主義建設の勝利は、マルクス、レーニン主義の新しい勝利なんだ。

五

これまで五十年間マルクス主義は俺達の資本に對する鬪爭の旗印として常に階級戰の陣頭に翻へてきた。やがてくる世界プロレタリア獨裁のための大合戰にマルクス、レーニン主義は全世界の被壓迫民衆の共同の旗印として沖天高くヒルがへるだらう。

コミンテルンの第十二回總會は今年のマルクスデーをマルクスレーニン主義普及化のための國際的カンパーニヤとして鬪へと全世界の俺達兄弟に檄してゐる。

今日ブルヂョアとプロレタリアートの決戰を前にして社會ファシストはマルクス主義に對して死モノ狂ひでブツカつてきてゐる。奴等はマルクス主義の改惡にとゞまらないで、レーニン主義のネヂ曲げの策動にうつてきた日本でも勞農一派の裏切者山川は「近頃」「前進」と云ふインチキ雜誌で新テーゼについて恥知らずの惡口をやつてゐるが、奴はマルクスやレーニンの言葉を引合にしてこの惡口をモツともらしく見せかけやうとしてゐる。奴等はマルクス五十年祭にマルクスの革命的墓標にドロを塗りつけようとタクランでゐるのだ。我々はこれらのニセマルクス主義者山川一派の正體をひきめくりながら我が日本共産黨によつて發展させられてゐる日本における唯一の正しいマルクス、レーニン主義の旗をおし立てゝ行かねばならぬ。

我黨は、十年の鬪爭の歷史の中で、日本におけるマルクス、レーニン主義を打ち鍛へ純化してきた。山川一派、解黨派等の裏切者と鬪ひつゝ黨は、コミンテルンの指導レーニン的中央委員會の指導、多くのすぐれたる指導者同志片山、山縣、佐野、鍋山、三田村等の鬪爭によつて、國際的にも重要な役割を果しつゝある。去る九月のコミンテルン第十二回總會では黨の代表同志岡野が、帝國主義戰爭に對する鬪爭の報告をやつた。我々は、このやうな日本共産黨の旗に、マルクス、レーニン主義の實踐的結晶である新テーゼの大衆的普及と實行のための鬪爭をおし立て榮譽ある黨の旗、マルクス、レーニン主義の旗を守らねばならぬ。

**マルクス五十年祭萬歲！**

**マルクスレーニン主義の國際的指導者**

**コミンテルン同志スターリン萬歲！**

**日本共産黨萬歲！**

## 細胞並に各機關で
## 「新テーゼ」研究會を組織せよ！

一九三二年五月コミンテルン執行委員會が我黨同志の參加の下に決定したテーゼは日本の革命運動を力強く押し進めてゐる。…一九三一年我黨中央委員會によつて發表された「政治テーゼ草案」には幾多の政治的誤謬が含まれてゐた。この「草案」のあますところなき批判に立つ「新テーゼ」は絶對に正しいものである我々は新テーゼを得て爾來六ケ月、勇躍その實行に參加して來たのであつた。しかも今日我々はこのテーゼについての研究會の組織を新たに問題とし、全黨員にテーゼの嚴密なる研究を要求しなければならないのである。そして特に**マルクス五十年紀念に**當つてこのことを强調する。なぜならば、吾々は新テーゼの實行に際してまだ從來の鬪爭のボルセヴイキ的自己批判を大衆的に展開しない。新テーゼを無意味に二七年テーゼに併立せしめたり或はそれを各鬪爭部門に具體化する點を閑却したりして、かなりズル／＼ベツタリに草案の方針から新テーゼの方針にうつて來た。だから、新テーゼによつて敎へられた劃期的な轉換の意義がはつきりと理解されつくされないでゐる。それで、君主々義に對する鬪爭が天皇個人に對する惡にふりむけられたり大衆行動への轉換がウハ調子だけの理解に止まつたりしてゐるのだ。

同志諸君！

黨のボルセヴイキが前面に押し出されてゐる今日程マルクス、レーニン主義による武裝、情勢に對する正確な認識と吾々の任務の正しき理解とが要求されてゐる時はない。今やテーゼの充分な正しき理解が絶對に必要となつた。正しき戰略戰術によつて武裝することなくしては決定的鬪爭に勝利することは不可能だ。テーゼの中には當面の一切の重要問題の解答が含まれてゐる。テーゼを正しく我ものとするならば、全く誤りなしに鬪爭することが出來るのだ。

同志諸君！

即時細胞で機關の內で研究會を組織せよ。テーゼの大衆的理解とそれの具體的實踐に取かゝれ！

二

テーゼ研究會の方法と順序は一般に黨學校又は細胞研究會の方法と同樣に一週一回定期會合の後か、出來れば定期會合とは別の日に一定の時間をとつて研究會を組織するのがよい。

細胞又は一定機關の責任者がこの研究會の組織者となつて討論を活潑化し討論にくゝりをつけるべきである。この研究會は大體四回で完了する

第一回　日本帝國主義と戰爭

第二回　當面せる革命の性質

第三回　我黨當面の任務

第四回　テーゼと黨の細胞及び地區の活動

細胞のメンバーが五人だと假定しやう。研究會の組織者は全體に亘つて念入に調べる必要があるので、殘りの四人を各回の報告擔任者に決める。A君が組織者だBCDE君は各回を受もつ。各回の報告者は自分の受持をよく／＼勉强して丸暗記するくらいによく讀んで來ねば駄目だ。俺は今度報告者でないからなぞと呑氣にかまへてゐるやうでは共産主義的研究會に出席する態度とは云へぬ。吾々の正しい方針を明白にあますところなく實行するためにテーゼをおのれの血と肉とする必死の勉强でなければならないんだ。報告がすんだら各々持寄つた問題をヨツテタカツテ討論する。既に半年以上も實行にうつして來たのだからテーゼについていろ／＼意見が出るだらう。その討論に組織者は結末をつけなければならない。そしてなるべく具體的に如何に自分の持場所でテーゼを實際に移すかと云ふことを決定し機關を通じて上部に報告すべきである。若し解決の出來ないことがあつたら「赤旗」の問答欄（鐵の火花）に問合せてくれ。

次に報告者の手引となるやうに說明項目を揭げる。當面必要な參考書及び論文は最後に揭げるがしかし先づ第一に必要なことはテーゼをみつちりと熟讀することである。

第一回　日本帝國主義と戰爭

（1）日本帝國主義の戰爭と大衆の經濟的政治的生活

（2）日本帝國主義が始めた戰爭がどんな大きな出來事に導かれるか……それは第二次世界戰爭の糸口であり、世界革命中國及びソヴエート同盟に對する反革命戰爭の先驅けである。それに對する日本プロレタリアートの重大な任務

（3）日本帝國主義はこれまで戰爭の度每に何をしてきたかそして現在の戰爭はこれまでの戰爭とどんな關係に立つか。

（4）何故ブルジョア諸國家はソヴエート同盟をねらつてゐるのか。ブルヂョア諸國家の中で日本帝國主義はどんな地位にあるか。特に反ソ干涉戰爭に於ける日本帝國主義の役割。

（5）日本帝國主義の侵略性とその內部的矛盾の關聯戰爭及び植民地諸國の奴隷化と國內の勤勞大衆抑壓とは不可分の關係があるものであること

（6）社會民主々義者の愛國主義の鬪爭

（7）反戰鬪爭に對する吾々の任務

（8）當該經營及び地區に於ける支配階級並に社會民主々義者の戰爭宣傳とそれに對する黨組織の活動

第二回　當面せる革命の性質

（これは持にはつきりと理解しなければならぬから、同志クーシネンの「日本帝國主義と日本革命の性質」インタ十月號を參照して欲しい）

（1）日本の支配體制の特殊性その三つの要因

（2）日本の君主制の階級性とその獨自的性質

（イ）君主々義國家機構の內部に於ける內閣議會軍部警察裁判所等の役割

（ロ）君主制はファツシズムに劣らざる勤勞者に對する抑壓的なブルヂョア地主の獨裁形態である。

（ハ）君主制と社會民主々義者

（ニ）人民大衆の政治的無權利と天皇制の大衆生活に直接影響する方面の研究

（3）地主的土地所有

農業革命の切迫（農民との同盟の問題、農村に於ける黨當面の任務）

（4）獨占資本主義

（イ）金融寡頭制と官僚的君主制との合成

（ロ）日本資本主義の特質

（ハ）勞働者に對する植民地的搾取と封建的資本主義的壓迫

以上から引き出される主要任務

（5）吾黨の革命の戰略

（6）現在の時期に對する主要且緊切な行動のスローガン六つ（これは全同志が暗記せよ）

（7）中心的煽動スローガン（どんな場合にでも口をついて出るやうに胸にたゝきこむこと）

（8）このスローガンに基づく當該經營に於ける當面の要求の基礎となるべきもの、議とその大衆的作製の方法意見交換

（9）主義革命への過渡の方策としての銀行の合同と勞農兵ソヴエートへの銀行及び資本主義的大經營中、一切のコンツエルンとトラストの生産管理の實施——

（10）日本革命の成功は國際プロレタリアートの勝利特に東洋の革命の勝利を促進する日本支配階級のアジアモンロー主義の帝國主義政策に對抗する日本プロレタリアートの輝ける任務。

（11）革命の主要推進力、プロレタリアートと貧、中農、中農の革命的エネルギーの過少評價に對する批判

（12）ブルヂョア地主的天皇制の打倒と勞農兵ソヴエート權力の樹立

（13）共産黨の强化と勞農兵ソヴエートの樹立をその中における共産黨の影響の確立がブルヂョアデモクラシー革命の成功とそれの急速なる社會主義革命への移行の重要なモメントであることを研究すること。

（三）革命運動の現勢と共産黨の當面の任務

この項目については特に我々の實踐を檢討する必要がある。

（1）大衆の革命的昂揚

（2）社會民主々義者の裏切

（3）吾黨の鬪爭の大衆鬪爭への轉換とその具體的方策特に當該細胞地區の具體的任務と活動。

（4）反戰鬪爭に於ける大衆活動への急轉換我黨の反戰活動の弱點の檢討及びその克服のための具體的方策

（5）黨活動の主要なる環は何か及び緊切なる任務四つ

（6）右翼日和見主義、セクト主義並びに官僚主義に對する具體的鬪爭

（7）黨の大衆團體就中赤色勞働組合及び革命的農民組織內に於ける活動革命的反對派運動

（8）戰鬪的統一戰線の確立と社會民主々義者に對する鬪爭

（9）黨の當面揭げるべき政治的部分的要求の性質

（10）部分的要求の樹鎖

近日中に宣傳煽動部はより具體的な研究方針を發表する黨及び其他の大衆運動に直接關係してゐる同志、特に經營細胞、地區の活動家諸君から、テーゼの普及の方法、並びに反響及び實踐化の方策、この點の强調が特に必要及びギモンと思はれる點等について、忌憚なき意見を黨組織或は「赤旗」への通信を通じて通達されるやう希望する。

工場
農村
兵營
軍艦
から

## 赤旗防衛の社會主義競爭を始めたぞ！

「赤旗」全讀者諸君全勞働者諸君！天皇の政府は狂氣的な白テロと恥知らずな陰謀によつて「赤旗」ブツツブシに狂弄して居る。而も戰爭と饑饉に全人民が直面して居る現在「赤旗」大衆化が必要とされた事はない。軍事的警察的天皇政府の狂暴な攻彈から「赤旗」を防御し「赤旗」を眞に大衆のものたらしめ一日も早く三日刊、更に日刊を實現する事は我々の急務である。今迄の「赤旗」防衛闘爭を振り返つてみて[illegible]口先だけの防衛に過ぎなかつた事を充分認めなければならぬ。我々××××の四十人の同志は新たなる革命的決意の下に中央委員會提唱の「赤旗」旋行基金カンパ」を社會主義競爭を以つて闘ひ抜く事を決議した。全讀者諸君全勞働者諸君！我々は何時でも諸君のテヨウ戰に應ずる。（同志岩田の名による岩田突撃隊）四十人のメンバーを各所定の班に從つて六個の小突撃隊に編成し小突撃隊間に競爭を闘ひ全部包括した成績を以つて諸君と競爭する。小突撃隊間の突撃目標は次の如く決定した。期間一月一日よりメーデーを全期間とし二月末日迄を第一期とす。基金一人一ケ月當り最低二十錢滞納紙代完納一〇〇%遂行廿四時間配布一〇〇%逆行通號通信及批判を投書す二つ以上のボストを提出する闘爭成果は適時諸君に報告す

××××××

---

月六回

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 自治體市町村會
# 選擧鬪爭方針書

一、建國祭鬪爭よりメーデーに至る黨中央委員會提唱にかゝはる「飢餓と政治的無權利、掠奪戰爭と天皇制テロル」に反對する鬪爭に於て、現に行はれつゝある自治體選擧鬪爭の成功的遂行は、その最も重要な一環をなす。

二、今年に於ける自治體選擧は、人民大衆の飢餓と、掠奪戰爭と、政治的無權利と、革命的勞働者農民に對する天皇制テロルの嵐の中に遂行される。天皇制テロルと掠奪戰爭が强行されてゐるにも拘はらず、大衆の革命的昂揚は一層進化してゐる。一般勤勞大衆の間に於ける革命高揚は至る所に於て、警察との流血的鬪爭と、暴動的性質を見せてゐる勞働者の、植民地的生活條件に反對する鬪爭と、農民の土地獲得のための鬪爭の激化は、革命的プロレタリアートの成長と相俟つて、日本に於ける革命的高揚の一の進展形態としての我々の自治體選擧鬪爭が成功的に鬪はれ得る客觀的條件の存在する事を示してゐるのである。

三、我々共産主義者の自治體選擧鬪爭への參加は決して議會に對する社會民主主義的幻影に依つて爲されるべきものではない。自治體選擧鬪爭への、我々共産主義者の參加は、この時期に於ける大衆の政治的關心を利用して、大衆の日常利益のための鬪爭と最も密接に結合して、軍事的、警察的、天皇制に對する全面的、政治的バクロ、及び天皇制政權の地方權力たる自治體の支配階級的性質を暴露し天皇制政權及びその地方權力たる自治體、飢餓と失業、政治的、無權利、掠奪戰爭と天皇制の白テロル——に對する鬪爭及び、資本家、地主及び天[illegible]スト及びファシストに反對する鬪爭に、——下からの統一戰線戰術を、正しく適用することによつて——、大衆を廣汎に動員するにある。かゝる見地からの鬪爭の遂行によつてのみ、我々はこの自治體選擧鬪爭を成功的に遂行し、更に、自治體に於ける强力なる共産主義フラクションを成立せしめかくして、自治體內外からの天皇制度に對する鬪爭をより一層强化し得るのであらう。

四、かゝる見地よりして、當面せる自治體選擧に於ける我々の主要任務は次の如きものであらねばならぬ。

（イ）軍事的警察的天皇制度の地方權力たる自治體の役割のバクロ、人民の政治的無權利に對する鬪爭、自治體選擧に對する警察、軍隊、天皇主義的反動團體の壓迫干涉反對、自衞團を創つて大衆的對抗。

（ロ）反ソビエート戰爭の具體的準備に反對する鬪爭、中國掠奪戰爭に反對する鬪爭、自治體の戰爭助成に對する鬪爭。

（ハ）自治體のブルジョア、地主的政策のバクロ、資本家地主に對する高率累進課稅、勤勞者大衆の一切稅金減免に對する鬪爭、大衆的稅金不納鬪爭の展開、警察裁判所による强制徵集に對する大衆的自衞團を作つての對抗。

（ニ）政府持米、自治體購入米及び軍事費、警察費、資本家、地主補助金、自治體豫算による失業者、及び貧民の米及び現金の即時救濟、大衆的失業者鬪爭の展開による。これらの無償獲得。

（ホ）家賃、ガス、電氣、交通費その他の勤勞者大衆に對する即時値上げ及び支拂猶豫、失業及び貧民に對する全免、國家及び自治體による勤勞農民に對する肥料種子、農具の無料支給、農民の土地獲得のための鬪爭彈壓のための警察と自治體の共同反對、家賃、ガス、電燈料等の大衆的不納鬪爭の展開、警察、裁判所の强制徵集に對する自衞團を創つての大衆的對持。

（ヘ）勞働者、農民及び都市[illegible]衞生設備の改善、勤勞者の兒童に對する學用品、食料、衣服の無料支給、勤勞青年の文化休養施設の完備と、勤勞青年自體の選擧による委員會のその管理。

（ト）自治體從業員の賃銀即時五割値上げ、七時間勞働制の實施、强制勞働反對、性年齡、民族別を問はず同一勞働同一賃銀制の實施、自治體從業員のストライキ及び勞働組合組織の自由。ストライキ及び小作爭議にケツキせる勞働者、農民に對する自治體よりの補助金の支給。警察と共同しての自治體及びその公設暴力團（消防組、在鄕軍人會分會、青年團等）の勤勞者大衆の經濟的、政治的鬪爭彈壓反對と、これら公設暴力團解體のための鬪爭。

（チ）資本家、地主、天皇制の手先たるファシスト及び社會ファシストの政策の徹底的バクロ、特にファシストの天皇に對する超階級的性質の附與、及び社會ファシストの議會主義的幻影の[illegible]

（リ）ソビエート同盟に於ける社會主義建設の勝利と中國ソビエートの成功的建設の宣傳、天皇制資本と勞農ソビエート共和國に於ける自治體政策の階級的性質具體的政策、その成果に對する說明。

（ヌ）勤勞者大衆は何故に米と土地と自由、勞働者農民政府のための人民革命を遂行しなければならぬかと云ふ事の大衆的說明。

五、以上の自治體選擧の重要任務の成功遂行のために、これに移る前に我々は先づ過去の選擧鬪爭に於ける我々の持つ成功を誤謬の批判に移らなければならない。

我々が持つ最も優秀なる成功の經驗として、第一にあぐべきは、同志吉田由市を候補者としての議會選擧鬪爭である。この選擧鬪爭に於ける成功は、先づ第一に工場に於いて勞働者大會を開き、公然と勞働者候補たる同志吉田を推薦し、要求を決議し、警察の壓迫干涉に對する自衞團組織に迄、及び更に日常鬪爭の激發の形成を利用せんとする一歩を示めしたことである。かゝる大衆的鬪爭の方法は、天皇制警察の集中的テロルがあつたにもかゝはらず、多くの勞働者を鬪爭に動員し、さらに一千數百票の勤勞者の勇敢を集め得たのである。

過去の選擧鬪爭に於いて、我々は多くの不充分を持つてゐた。その主要なものは

（イ）天皇制機構の中に於ける議會の役割の誤つた解決、選擧鬪爭の過少評價とボイコット的氣分のあつたこと

（ロ）ファシスト及び社會ファシストに對する鬪爭の不充分。

（ハ）日常鬪爭との結合の不充分、地方的要求の不充分な取上げ。

（ニ）下からの統一戰線戰術

（ホ）警察、軍隊、天皇主義的勢力團の干涉壓迫彈壓に對する大衆的鬪爭の缺除。

（ヘ）合法性利用の不充分等である。

六、大衆を如何に選擧鬪爭に動員すべきかと云ふ問題は重要な任務である。先づ我々の取るべき方法は

一、日常鬪爭の一層の激化特に建國祭反對鬪爭、失反デーによつて高められた大衆鬪爭を最大に利用しなければならぬ。更に計畫的に日常鬪爭を激發する方針がとられねばならぬ。ストライキ、小作爭議、失業者運動、及び都市勤勞民の家族から、電燈代等、引下げのための鬪爭の組織とその獨自的指導は大衆にその日常生活と、軍事的警察的天皇制度（及びその地方權力機關たる自治體）の不斷の關連を明瞭になし得、さらに廣汎なる勤勞大衆を資本家地主的天皇制度の打倒のための、勞農ソビエート政府樹立のための鬪爭に動員し得るであらう。

二、日常鬪爭の激發と結合して我々の尤も注意すべきは當該市町村會のシュウ惡なるブルジョア地主救濟政策、勤勞者彈壓に對する警察との共同及び自治體の戰爭助成政策の徹底的バクロである。これは常に具體的事實に基いて行はれねばならぬ。

三、ファシズム、社會ファシズムに對する鬪爭の具體化が自治體選擧鬪爭に際しても行はれねばならぬ。例へば東京市委員會に依つて出された（東京市會選擧鬪爭に關するテーゼ）の如きは社會ファシストに對する評價の誤謬の代表的なものである。

同テーゼは云ふ。『社會民主主義者（社會ファシスト）に對する鬪爭は此の選擧鬪爭に於て徹底的に遂行せられねばならぬ。』だが、更に續けて曰く、これは一應は正しい。『彼等はブルジョア政黨及びその候補者と、全く同じ樣に選擧民を自己の野望のために利用してゐる』……故に『……我黨員[illegible]らゆる方法を講じて侵入することが必要である』これは明らかに誤つてゐる。第一にこのテーゼは社會民主々義者の具體的政策を一寸もバクロしてゐない。第二に社會主々義者とブル政黨の候補者を同一視し、社會民主々義者の勞農大衆間に於ける社會的デマギー、左翼的掛引（特に「左翼」社會民主々義者の）に就いて述べられてゐない。第三に共産黨員が社會民主々義の黨（特に日本の）入れと云ふことは誤りであるし、更にあらゆる方法によつて、侵入せよと云ふことは猶更に、あらゆる方法」の中に上からも下からもある。特に留意すべきは、このテーゼが社會民主々義者の鬪爭に於て、下からの統一戰線の確立に一言もふれてゐないことである。

かゝる同テーゼの誤謬は黨東京市委員會をして最も危險なる右翼日和見主義的實踐に行かしめた。それは中央委員會書記局の同志に依つて、既に警告を發せられてゐた所の左翼社會ファシストに市委員會が東京市會公選擧のための共同鬪爭を提唱したことである。我々はかゝる社會民主々義的誤謬を繰返してはならぬ

四、過去に於ける我々の最も優秀なる經驗たる下からの戰爭的統一戰線戰術が適用されねばならぬ。特に重要なことは

一、工場勞働者大會、部落農民大會の開催、そこによつて選ばれた代表者の地域會の召集にこれらの大會、地域會議に於いては具體的要求、活動方法の大衆的審議、民主々義者、ファシスト並にブルジョア地主黨の政策のバクロ、戰爭的候補者の推選、選擧鬪爭委員會の選出と大衆的自衞團の結成は尤も重要な任務である。

二、候補者は革命的勞働者及び貧農を上げねばならぬ。この候補者が黨員たることは尤も望ましいことである。斷じて社會民主々義的傾向を持つた者を推選してはならない。

三、選擧鬪爭委員會は云ふ[illegible]ならぬ、戰へる社會民主々義勞働者を（委員會に）確保して我々は指導權を確保して置くと云ふことを絶對條件として引き入れることは許されるか社會ファシスト首領及びその手先を斷じて引入れてはならぬ。彼等とは容赦なく鬪爭することあるのみだ。

四、選擧に要する費用は公然の寄附に募ること。保證金が出來ぬから云つて立候補を差控への必要は毫もない。工場、農村からの勞働者の推選したる候補者として宣言し公然と選擧鬪爭を行ひつゝ、同時に「金がなければ立候補も出來ぬ」選擧制度を他の一切の天皇制度及びその地方機關たる自治體のバクロと結びつけてバクロすべきだ（保證金が無いから立候補せぬといふことは天皇制法規の前には階級鬪爭を投棄する最惡の社會民主々義的傾向である。

五、以上の動員の成功的遂行のために黨組織は中心となつて廣汎に革命的大衆團體を動かさなければならぬ。過去に見られた如く、黨指導機關と大衆團體內のフラクションの方針と相違があつたごとまことは清算されねばならぬ。黨及び革命的大衆團體の動員にとつて中心となるべ從來とも見られた指導機關の方針書（特にその惡例として東京市委員會のテーゼの集中するやり方ではなく、大衆的突擊隊の構成による大衆的活動であらねばならぬ。

六、黨の革命的大衆團體の動員は重大な意義をもつ。

一、中央機關紙の動員

二、工場、部落新聞の動員乃至はこの村にその發行

三、選擧ニュースの發行

四、パンフレットの出版

五、ビラ、ポスターの出版

六、落書、其の他の散布が行はれなければならない。

出版物の內容は、この方針書の主要任務に基き、最も具體的に亦、尤も解り易く書くことである。

日本共産黨
中央委員會

## 論說　勞農葬、準備鬪爭に於ける日和見主義的受動性に就て

一

同志小林の虐殺に對する勞働者大衆、農民、並に革命的インテリゲンチャ！學生大衆の憤敵は怒濤の如く高まつてゐる。それは特に恨みの日三・一五記念に際して、野獸的天皇制の政治的無權利の一切の反抗と結びついてゐることは云ふまでもない。

大阪に於ては同志小林の記念演劇に五千人の勞働者が動員され、その不當解散に大衆は憤激して居り、北海道に於いては抗議のビラがまかれ全國の工場村落に大衆は大衆的抗議の氣運をみなぎらせてゐる。

然るに我黨の委員は未だこの大衆の先頭に立つてゐない。中央委員會の指令が方針をハツキリ示してゐるにもかゝはらず、或る地區、或細胞々々に於いては十五日を如何に戰ふかが具體的な問題とすらなつてゐない。甚だしきは「失反デーで疲れたから」と、のんきなことを云つてゐる。これでは大衆の利益を代表しその先頭に立つて敢然と戰ふべき黨が、大衆の昂揚の遙に小さくちゞんでゐる。

二

同志諸君！

かゝる日和見主義はレーニン主義的共産黨にとつて許すべからざることである。我々は斷然として黨內に於ける、かゝる日和見主義的受動性に對して鬪爭を開始しなければならぬ。更らにこのことは市町村員選擧、社會ファシストに對する鬪爭、統一戰線の上にも同樣に反映してゐる（これについては別に具體的にのべやう）

三

滿洲に於ける掠奪戰爭の擴大と其の犧牲となつて、數百萬の大衆が飢えて居り、天皇制政府の露骨極まる虐殺政策が公然と行はれてゐる今日、それに對して敢然と戰はないもの、それは結果に於いて天皇の虐殺を合理的に承認するものであり、更らに同志小林の虐殺を來るべき次の大衆的虐殺の序曲とするならば、次の岩田、次の小林、次から次へと行はんとする共産主義者の大衆的虐殺をも承認するものである。

我々は重ねて云ふ、勞働者の先頭に立ち、天皇制テロル政治的無權利に對する人民大衆の鬪爭の先頭に立ち得ない同志は共産主義者の資格を缺くものであると。

憎むべき階級敵は多くの優れたる革命的指導者を虐殺し、共産黨をはじめ、全協、全農コップ其の他、共青の革命的大衆組織を格底から根絶やししやうと荒れ狂つてゐる。かゝる瞬間に於いて若し我々が抗爭しないならばそれを弱めるならば事實、すべてを失はねばならないのだ。それ故にかゝる瞬間に於ける陣營內部の日和見主義は容赦なく徹底的に粉碎されねばならぬ。そしてそのための鬪爭は最も重大なものとなつてゐる。

金がないから鬪爭が出來ないと云ふ者、組織が小さいから戰へないといふ者、機關の中で議論ばかりをやつて大衆を鬪爭に組織しないもの、かゝる同志は如何に辯明しやうともそれは許されない。他の生きた正しき事實によつて、そのいゝ例は粉碎されるからだ。大阪××工場では一人の同志が大衆の先頭に立つことによつてストライキを指導し組織を完全に破立した。同×工場のたつた一人の赤旗の讀者が先頭に立つて全從業員をストライキに導き、自主的工場委員會を創立した。この事實をまで否定しやうとするならばそれは最早同志ではない。

同志諸君！諸君が先頭に立つて戰へ！そしたら大衆は動くだらう。組織も出來るだらう。大衆は絶對的な支持を强めて金も集まるであらうかくて日和見主義もケシ飛ぶであらう。

四

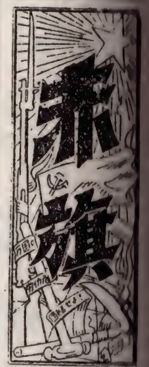
同志諸君！

同志小林の虐殺は大衆的虐殺の第一歩、第二歩である。この勞農葬によつて我々は充分に抗爭し得ないならば、安心して片つ端から、外に居る者も、獄に居る同志佐野、鍋山、三田村等數千の同志の上にも虐殺の白刄を向けて行くのだ。我は斷固としてそれを喰ひとめねばならぬ。それは勞農葬を如何に戰ふかによつて決定される。數千の尊き指導者を殺し、いゝか！すべての組織を破壞していゝか天皇制テロルの暴虐を默認してよいか！否だ、百萬べんも否！だ！

大衆はすでに立上りつつある。その先頭に勇敢に立て！大衆の利益を最も勇敢に守る者を大衆はまた最も熱心に支持する。そしてその示す方向に動く。

勞農葬には革命的勞働者は勿論、改良主義組合の組合員大衆も、組合をすら知らない勞働者も、文字も讀めない老農民も、婦人も子供も、特に革命的インテリゲンチャア革命的、進步的學生諸君の全人民大衆の幾萬の大衆動員をもつて築地一帶を天皇制テロル、政治的無權利反對の叫びによつて埋めろ！

それはボルセヴイキ的同志諸君が大衆の先頭に立て戰ふことによつて、一切の日和見主義的傾向との斷乎たる鬪爭によつてはじめてなし得る。



月六回
赤旗
國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

**赤旗パンフ豫告**
第三十輯「三二年テーゼの解說」
第三十一輯 コミンテルン十二回總會その他國際的集會の日本問題に關する決議集

# 三・一五五周年を在獄全同志の即時釋放の爲に闘へ！

## 三月十五日午後七時・築地小劇場
## 小林多喜二勞農葬の大衆的デモへ參加せよ！

勞働者農民一般勤勞者諸君！

今日は我黨並に革命的勞働者農民に對してブルヂョア地主的天皇制の最初の大衆的テロルの幕が切つて落された三、一五大檢擧の五週年であり、この日本プロレタリアートの復讐の日にふさわしく同志の小林の虐殺に抗して勞農葬が全國的に戰はれる日だ。

この五年間に天皇制の軍事的警察的テロルは日を追つて強まり、特に中國略奪戰爭の始つて以來倍化された速度をもつて狂暴化してゐる。三・一五以來革命的勞働者農民の檢擧者總數は二萬に達し、昨年中のみにても七千人を越え、今や獄內には我黨創立者同志佐野鍋山等をはじめとして、數千の共產主義者革命的勞働者農民が鐵鎖につながられて居る。この暴力支配の下に全人民大衆は最後の一片の自由まで剝奪するところなく剝奪され、全國土を擧げて軍事的警察的監獄の狀態に閉じ込められてゐる。しかも警察刑務所に於ける拷問虐待は既に六十餘名に上る同志の生命を奪つたが、最近に至つては同志岩田、同逸、伊藤、小林と、共產主義者の虐殺が矢つぎばやに行はれるに至つた。實に同志小林の如きは逮捕後數時間にして犬のやうになぐり殺されたのだ。

**●同志小林の勞農葬はこの暴虐飽くなき天皇制テロル政治に對する全人民大衆の決然たる抗議である。**

若し我々がこの鬪爭を成功的に遂行して、白色テロルに有効に逆襲しないならば、それは階級敵の虐殺政策を泣き寢入りに承認し、彼等の革命的勞働者農民の大衆的虐殺への道を切り開かせることになる。彼等は、ロシヤと戰爭がはじまるならば、共產主義者は勿論戰爭に反對する「賣國奴」は片つぱしからみな殺しにすると公言してゐる。そればかりか一昨年秋のファシストクーデターの陰謀に際しては、市ケ谷刑務所を襲擊して同志佐野をはじめとして全同志のみな殺しを企だてた程だ。**彼等が捕はれた全同志の殺戮をためらつてゐるのは大衆の憤激の前にたじろいでゐるに過ぎない。**

勞農葬の鬪爭は、彼等のテロル政策を無制限にノサばらせるか撃退するか？の瀨戸際だ。

**勞働者農民一般勤勞者諸君！**

我日本共產黨を創立した同志佐野鍋山をはじめ、三・一五以來捕れたる同志並今日の我黨の基礎を築きあげた一〇・三〇の同志等は、獄內にあつても我黨の旗を守つて敢然として闘ひ、獄內鬪爭の組織煽動のための監房新聞までも定期的に發行してゐる。これ等在獄の英雄的同志達に對しては全日本の革命的勞働者農民が最大の敬意を捧げてゐるのみならず、コミンテルンからも熖の如き同志的挨拶が送られてゐる。

三・一五記念日に鬪かはれる勞働葬は白色テロルに對する猛烈な抗議であると同時に**同志佐野鍋山をはじめとする在獄同志の即時無罪釋放のための大衆的革命的行動でなければならぬ。**

勞農葬全一日、テロルに對する大衆的逆襲へ、勞働者農民の團結の力、隊伍の威力を發揮して敵陣營を震撼せしめよ！

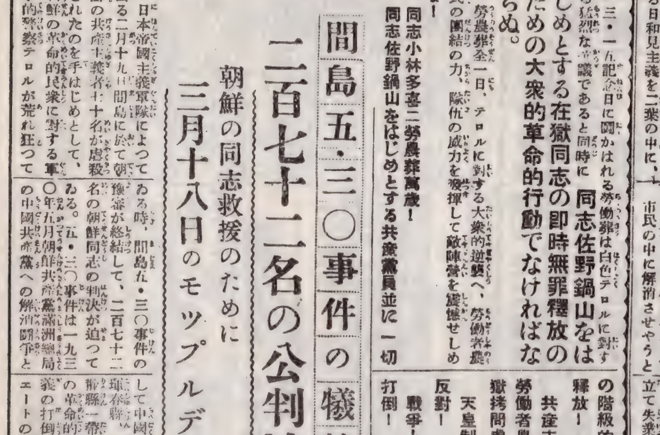
**同志小林多喜二勞農葬萬歲！**

**同志佐野鍋山をはじめとする共產黨員並に一切の階級的政治犯人の即時釋放！**

**共產主義者並に革命的勞働者農民兵士の逮捕投獄拷問虐殺絕對反對！**

**天皇制の戰時的テロル反對！**

**戰爭とテロルの天皇制打倒！**


同志小林の屍體。顏面、首の黑點は打擲傷及び絞首繩の喰入つた跡だ!!

## 論說
## 黨內の日和見主義的傾向を双葉の間に刈り取れ

### 一

嵐の最も強い時に、鬪爭の最も困難な時に日和見主義はその頭をもたげる。大震災のテロルに山川一派は解黨を主張し、四・一六事件の主役に大山一派は合法政黨論を主張した。

我々は最近十月事件以來の苦難の時機に、かつての山川イズム、福本イズム、大山一派にも通ずる危險性ある日和見主義的傾向が黨內に生れつつあることを認めねばならぬ。

それはまだ大規模なものでなく大した害惡がないやうに見える。けれども見逃すならば黨を破壞するまでに發展し得るしたがつて日本の革命運動を裏切るまで成長するところの大きな危險を內包するものである。

我々はかゝる傾向に對して一分の容赦もなく無慈悲なる鬪爭を行ひ、擡頭しつつある日和見主義を二葉の中に、打碎かねばならぬ。それは黨のボルシエヴイキ化の任務の中の最大の鬪爭である。

### 二

その第一は藤原一派の「赤旗」號外問題にからまる白テロに恐れをなして人を見たらスパイと思へといふ典型的敗北主義である。これは黨中央委員會のレーニン主義的斷固さと革命的勞働者大衆の壓力によつてすでに二葉の中に粉碎されたしかし之と前後して同樣の傾向は色々に形をかへて各方面に現はれてゐる。その中二三の例を拾ふならば

先づ一、勞働組合の領域に於ける全協の(イ)人民大會の提唱(ロ)合法事務所獲得の方針書である。これは勿論全協のみの責任ではなく何よりも黨內の傾向の一つの現れである。それは「日本ブルジョアジーが封建的一勢力に對立して反抗し得る」といふところから出發して、プロレタリアートのヘゲモニーを小ブルジョア市民の中に解消させやうと[illegible]みに始じてゐる。

また全協の大衆化と合法性奪還を「合法事務所の建設」によつて解決し得るといふ理論は「鬪爭による合法性奪還の方針から鬪爭を放棄して即ち、軍事的警察的天皇制の狂暴極まる虐殺檢擧、一切の政治的無權利に對する大衆鬪爭の中から大衆的ストライキの中から眞實合法性を力によつて獲得しやうとはせず、合法事務所の小細工の手品の中から全協の大衆性合法性を拾ひ上げやうとする典型的な日和見主義である。それが日金の一同志がタイホされ「合法的にやるなら」といはれて一時釋放され、そのあとをつけられ主要な同志が數人もあげられたいふ狂態まで演じさせてゐる。合法性の利用、合法的鬪爭舞臺の活用とは緣もなきことである。山川の新勞農黨の解黨主義も大山の解黨の提唱もまたこれと共通のものであつたことを記憶せよ！

### 三

社會ファシスト、改良主義者に對する鬪爭の不充分は大なる日和見主義から出發してゐる。共產青年同盟の一部で社會大衆黨の代議士を先頭に立て失業者大會を開き、そこ[illegible]針が行はれた。しかもそれがかゝる社會ファシストを參加させれば天皇制警察の彈壓が薄らぎ大會の合法性が保てるといふ理論から出發してゐる東京市會の選擧に社會民主主義者と戰ふために、社會民主主義政黨の中に入りこみ、また總評、排同等の「左翼」社會ファシストと協議會を持つべしといふ意見を發表した同志がゐる。また農民運動の指導部の間で或同志は全農總本部派と對立することはかへつて大衆に社會ファシストの存在を示すやうなものだから革命的反對派たる全會を解消すべしといふ意見が生れた。

これ等一連の社會民主々義に對する誤れる見解行動は、社會民主主義者特に左翼的社會民主主義者を勞働階級の最惡の敵として、それは天皇制權力と結びついた敵として徹底的に戰ひ之等を葬るといふ立場に立ち得ない、それは結局に於いて資本家的地主的天皇制に對して妥協せんとする

そしてまたそれは[illegible]下から大衆的戰線統一の鬪爭において多くの誤りを擴らしてゐる。同志は、社會大衆黨を支持し、現實に革命的大衆運動の妨となつてゐる。獨立單獨組合の幹部を「あれはたゞものがわからないからで社會民主々義者ではない。したがつて革命的反對派をつくる必要はない」と云ひ、「赤旗」の中に「ダラ幹監視委員會を作れ」といふ、ダラ幹を結合してストライキをさせる方針がまかれたことがあり、最近の「赤旗」でクラブ排擊同盟を全體として排擊するやうな記事がのせられた。これ等は急速に刻々に改められつゝある、しかしかゝる傾向の存在はそれによつて否認されないことである。

### 四

東京市會の選擧に一人の革命的候補者も立て得ないといふことも、天皇制國家機構の一部である市會に對する身をもつての鬪爭を放棄するに等しい日和見主義である。

[illegible]いて[illegible]大衆の先頭に立ち得ない、日和見的部分が殘つてゐる。

同志諸君！ これ等の傾向は我黨の重大な任務の遂行と黨のボルセヴイキ的發展の妨げになるものであり、今の二葉の中に刈り取らねば將來に大きな打擊を被るに至るであらう。

そのためには「三二年テーゼ」と「十二回總會のテーゼ」を眞劍に理解し、これを具體的に大衆鬪爭の中で實踐化するための鬪爭を開始せよ！ テーゼには斷じてかゝる傾向を生み出すすきすらのべられてはないはずだ！

廣汎なる大衆の革命的昂揚は素晴らしいテンポをもつて進んでゐる。それはかゝる日和見主義的傾向を急速に克服し得る最大の力である。

大衆鬪爭の中で經營企業の中であらゆる機關の中で現れつつある日和見主義的傾向に對する大膽にして無慈悲なる鬪爭を開始せよ！

黨ボルセヴイキ化の爲に！

## 間島五・三〇事件の犧牲者
## 二百七十二名の公判迫る
### 朝鮮の同志救援のために 三月十八日のモップルデーを戰へ

日本帝國主義軍隊によつて去る二月十九日間島に於て朝鮮の共產主義者十[illegible]名が虐殺されたのを手はじめとして、朝鮮の革命的民衆に對する軍事的警察テロルが荒れ狂つてゐる時、間島五・三〇事件の豫審が終結して、二百七十二名の朝鮮同志の判決が迫つてゐる。五・三〇事件は一九三〇年五月朝鮮共產黨滿洲總局の中國共產黨への解消鬪爭として中國共產黨の指導の下に間島縣一帶の一萬を越ゆる朝鮮の革命的農民が、日本帝國主義の打倒、朝鮮の獨立、ソヴエートの樹立のスローガンを揭げて、武器をとつて蹶起し九月十八日には夾皮溝の陸軍兵舍を襲ひ、さらに十二月十一日には二道溝の兵營を襲擊して、日支の軍隊官憲と武裝鬪爭を決行した英雄的蹶起である。

この時數百名の革命的鮮人農民は日本帝國主義の軍隊によつて虐殺され、四百五十一名は捕へられて既に三十四名に對しては同志金檀の死刑、蘇聖圭の無期を始めとする判決が下された。そして今亦二百七十二名の同志に對して野蠻慘虐な天皇の判決が下されんとしてゐる。ブルヂョア新聞は「被告二十名以上はその罪狀に照して死刑に該當する」とデマりながら、多數の革命的同志に對する死刑執行をさきぶれしてゐる。しかもこの大衆的死刑執行に先だつて獄內の虐待によつて十名の同志は殺されてゐるのだ。

**日本の勞働者農民諸君！**

プロレタリアートの國際的連帶のために、これら多數の鮮人同志の釋放救援のためにさらに日本帝國主義の血みどろの鐵蹄下に呻吟してゐる朝鮮の獨立、滿洲の解放のために鬪爭することは、我黨を先頭とする全日本の革命的勞働者農民一般勤勞者の國際的任務である。

**勞働者農民一般勤勞者諸君！**

來る**三月十八日**はパリーコンミューンを記念する**國際モップルデー**だ。そしてこの日解放運動の革命的戰士の犧牲者救援のために全世界的に戰はなければならぬ。

**間島事件二百七十二名の朝鮮同志の即時無罪釋放！**

**朝鮮の完全なる獨立！**

## 決議

同志岩田、上田の虐殺がまだ我々の記憶に新しいのにあくことなき軍事的警察的天皇制の暴虐は又しても、同志小林多喜二を虐殺した。我々は敵階級に對する憎惡に燃えてゐる。吾々が××は毒ガスマスク、その他パラシュート防毒着、空氣ポート等の軍需品の製造工場であるが、且つて我々が勞働强化に反對し、臨時工の解雇に反對して立つた際、同志小林多喜二より多大な援助を與へられたものである。

吾々は衷心より同志小林多喜二の死を悼み、併せて日本帝國主義の心臟である軍需品工場內に於て日常鬪爭を激發し、帝國主義戰爭反對の鬪爭の先頭に立つことに依り、同志の偉大なる階級的犧牲に報ひるものである。

三月二日

〇〇〇〇工場

---

# 東京—午後七時、築地小劇場に於て
## 築地一帶を勞働者、農民、兵士、學生、一般勤勞大衆の群でうづめろ！

# 三月十五日小林多喜二勞農葬

## 全國の工場、職場、部落は當日午後三時を期して
## ハンマー、鍬鋤を捨て、一齊に默禱せよ！
## 五分間(十分間)サボ、スト、デモンストレーションを決行せよ

## 大阪
## 同志小林の追悼劇に五千人の勞働者
### 解散に大衆的抗議昂まる

(通信員) 同志小林の虐殺に對する抗議運動は大阪を中心に全關西に廣汎にまき起されてゐるが、二月二十六、七日の二日、プロレタリア演劇團によつて大阪中の島公會堂に同志小林の追悼劇が上演されるや、兩日にわたつて無慮五千人の勞働者――文字通り勞働者で全部を占めた――が動員され、會場ははち切れるばかり、傳統に輝く阪神勞働者の同志小林の虐殺に對する憤激はすさましいまでに示された。狼狽した官憲は、卑劣にも暴力團を雇つて舞臺上に暴れこませ、これを口實に解散をはかつた。

だが、わき返る大衆的抗議運動はこの企圖を粉碎して一層廣汎に阪神全勞働者をまき込んで發展してゐる。

この成功的大衆動員を基礎に十五日をめがけて劃期的大衆行動を組織すべくもりもりと準備を進めてゐる。

## 勞農葬準備各團體協議會開かれ
## 大衆的動員の準備進む

準備團體協議會は去る二月末、黨モップル、文化聯盟その他參加によつて第一回會議を行つた。

一、葬儀は十五日午後七時築地小劇場と決定

二、近く全國的葬儀委員會決定の爲めモップル、××、×××、文化聯盟、×××、××××、及び市電、市從、失業者委員會、××、×電業の職場代表參加の下に協議會を召集すること。

三、各團體の共同署名による檄を作成、發表すること等を協議した、第二回は三月七日に持たれ、當日の大衆動員の準備は各團體に於て着々と進行してゐることが報告され、尚ほ葬儀準備に付て前回に引き續き詳細に決定された。

## 私達婦人勞働者解放の爲に戰ふ革命的勞働者を市會に送らう！
### 小林多喜二さんの虐殺に抗議しようと
### 私達は懇談會を持つた！
### ××工場・〇〇工場・居住共同懇談會

(通信員) 三月八日國際婦人デーに私達働いて居る者ばかり七人集つて懇談會を持ち[illegible]話や、一九一四年にロシアの婦人勞働者が、ペトログラードでデモをやりこれが、革命[illegible]

みんなでふだんつまらないと思ふ事や不平や不滿を云ひ合つて見ようと一人が云ひ出すと一人の女工さんがすぐ自分の職場では賃銀がとても安くて便所の設備が惡く、食堂が無いので辨當は立つて食ふんだと云つたので他の女工さんも「私の方もそうよ」とその不平に賛成しました。で私達は不平をみんなで一まとめにしてみようとずつと紙へ書いて行きました。(一)男の人と一緒に同じ仕事をしながら賃銀が半分か三分の一だ。同じ仕事には同じ賃銀を貰ひたい。(二)食堂休けい所を作つて貰ひたい。(三)便所の衛生設備を完全にしてくれ。(四)賃銀をくれて一週間一回の休みを欲しい。(五)月經時には[illegible]

やすゝぎるからもつとあげて貰ひたい等々だつた。みんなで不平を云つて居る間に婦人勞働者がどんなに資本家に苦しめられてゐるかと云ふ事がだん〱判つて來た。そして市會議員選擧の事が話にのぼつて私達の本當の利益を戰ひとつてくれる人をえらびたいだが多くの男子勞働者や婦人勞働者には選擧される資格も選擧する資格も無いので十八歲以上の男女に選擧權をよこせと前の不平不滿の所へ加へた。そして勞働者農民の國ソビエットロシアでは五日働いて一日休み婦人勞働者に全く自由と平等が與へられて居ると話し合ひました。それからみんなでロシアのような國にするために一生懸命戰つて天皇政府、資本家を一日も早く倒すようにしやうと誓ひました。

そのうちに一人が何時も私達勞働者が如何しいはられてゐるか、どういふ道に進んで[illegible]を書いて敎へてくれた小林多喜二さんが天皇政府と資本家の手先の警察の手によつて虐殺されたと話してくれました此の前も岩田義道さんや、上田茂樹さんのやうに私達勞働者のために働いてくれる最もよい人を殺して、今又その血にぬれた手のかはかないうちによく勞働者の事を正しい見方で書いてくれた小林さんを殺したのです。

このやうな天皇政府と資本家地主は私達勞働者のねむりをさまして何をなすべきかを敎へてくれる人達を手先の警察を使つて殺してしまふので私達はその場で白テロ反對小林多喜二さんの死に對して鬪爭を以て戰かうことを決議しました。そして十五日には小林さんの勞農葬と其の作品「江尻村」を築地でやるそうだから職場から一人殘らず參加するやうにしようと約束しあつて勞農葬、市會議員選擧の基金二十六錢を集めました。散會する時、この次の懇談會にはもつと澤山集めて來る事、今日定めた事を必らず實行する事にして別かれまし[illegible]

**三月十五日**
**勞農葬終了後**
**午後八時から築地小劇場で**
**追悼劇「江尻村」上演**
**同志小林の優れた遺作の一つ**
**プロレタリア演劇同盟總出演**

## 十五日の勞農葬へ！
### ××工場婦人懇談會

(通信員) この工場は三百人の中三分の二は女の××工場だ。會社は女には五十錢しか與れないが、倉庫の人等は毎日夜業で男と同じに働いてゐる。三ケ月毎に十錢昇給さると云ひ作らタッタ三錢丈け一度あげ後は一年經つても昇給しない。皆ブツ〱云つたり他の工場へ行きたいなんて云つてゐる。それで、戰爭的姉妹の人が相談して婦人デーを前にして第一日曜にお汁粉會を開いた。

そして仕事の辛い事、賃銀の安い事から、小林多喜二が勞働者農民の爲に働いて、殺された事、岩手の大震災で農民が全く餓死するばかりになつた事等話し救援基金がその場で六十錢集り勞救に賴む事にした。一同は工場で基金運動をする事、今度は競爭で大勢連れて來る事を決めた。こゝから「旗」の讀者も作り、婦人委員會も作らうと姉妹は意氣込んでゐる。十五日の勞農葬には皆でおしかけて行くぞ。

## ××大學で大衆的抗議鬪爭

(通信員) 都下××大學の有志達は同志小林多喜二の虐殺に對する抗議運動を起し「虐殺抗議署名帖」を作つて署名運動を起す一方、學生の不滿を激發して大衆的抗議鬪爭を鬪つてゐる。

## 抗議

日本帝國主義は熱河を占領し、中國分割對、干涉戰爭を擴大した。

この天皇制政府は日本共產黨の指導者同志上田岩田を始め六十數名の同志を虐殺し、又々すぐれたプロレタリア作家同志小林多喜二を虐殺した。

我々は斯る野蠻極まる虐殺に斷乎抗議すると共に一切の階級的政治犯人の即時無罪釋放を要求するものである。

一九三三年二月二十六日

×××工場
旗の友の會

## 抗議

畜生！ また輝ける私達の前衛プロレタリア作家小林多喜二を虐殺したな！ 同志上田茂樹、岩田義道の慘殺に續いて今また同志小林多喜二の慘殺！ この狂人じみたお前ら天皇の警察の意圖は私達にはつきり判るのだ！ それはこれらの輝ける前衛が私達全無產婦人の解放の爲めに天皇制政府の戰爭に反對し、私達を何時迄も奴隷的な鐵鎖で縛りつけて置く天皇制に眞向から反對してそれを打倒し、ソヴエート日本樹立の爲めに身命を賭して戰つてくれたが爲めにだ。そして既に亡び倒れかゝつたお前達天皇制政府が最後のアガキとしての反革命戰爭を遂行する爲めに、私達無產階級へのガムシャラな攻擊の集中として前衛達は頻々として慘殺されてゐるのだ！ 私達はもう我慢がならない。ワナ〱とする憤激を以て同志小林多喜二の慘殺に斷乎抗議し、同志小林の虐殺の眞相の公表を要求する。下手人を出せ！ お前達が强權を以て身動きのならないやうに縛りつけて簡單に殺すことが出來ても、第二第三の小林は續々出る。否その百倍千倍の小林が出ることを今に目に見せてやるぞ！ 私達勤勞婦人の一人〱は日本共產黨の旗の下に結束し、同志上田、岩田小林の遺志、貴き血潮を受け繼いでけだものゝ貴樣等を一人殘らず打倒す爲めに貴樣等天皇制の全機關[illegible]

**國際婦人デーの日**
**西南地區婦人勞働者懇談會**

の息の根を止める爲めに職場、居住でもり〱戰ふぞ！

## 同志小林多喜二の虐殺に際して
### ××地區××軍需品工場內 マツ子投

昨年の始め××××が×萬個といふ莫大な毒ガスマスクの注文を陸軍省から受け取ると同時に、三百人足らずの本工では間に合はず、一ケ月程の間に六百人以上の臨時工を募集した。

賃銀は男は、十三時間若しくは徹夜と無制限に働かされても、一圓五十錢前後で、二女はもつとひどく十三時間で殘業手當を入れて、一圓〇九錢といふ安さだ。休憩は飯時三十分休ませるきりで重役、檢査官(陸海軍將校)社長親子まで總動員で仕事場をウロウロして、監視してゐるし、便所に行くのまでかぞへてゐる始末だつた。食堂、便所、脫衣所等の工場設備も三百人分しかない所に千人の從業員が働いてゐるので、便所は毎日ビシャビシャあふれてゐるし、辨當は立つた儘食べたり仕事場の板の間の上に坐つて食べたりする狀態だつた。

斯んな有樣であるから、皆の不滿はひどかつた。臨時工の中でも數名元氣のいゝ連中が居たので、工場の歸り路で「どうしたらいゝか」と相談した。

前記の不平不滿は現に角臨時工の中で一番問題になつて居たのは、皆入社する時に「三月末迄しか使はぬ」といふ契約書に判を押して、承認させられてゐること、つまり二ケ月もすれば首を切られることを會社と約束してゐることだつた。四月になれば又彈山の仕事が來る事が解つてゐるのに、散々コキ使つて馘にするなんて餘り、人を馬鹿にしてゐる。「ずつと本工にして使へ」と云ふ要求の爲めに如何して鬪つたらいゝかと云ふ事になつた。

×

元氣のいゝ者が、先頭に立つて臨時工にもピンポンをさせることを監督に交涉したり「時間後の職場掃除を時間內にさせろ」といふ要求に交涉員を擧げられたりして、部分的には、皆の不平不滿の先頭に起つて鬪ふことに成功したが、困つた事には働く期間が短いこと、不滿が殆んど臨時工のものなので、勇敢に鬪ふと、一方本工からは「生意氣だ、出愛婆りだ」と言はれ、本工との結びつきが困難だつたこと。

こんな條件で「首切り反對だ」「臨時工を本工になほせ」と言ふ要求の下に鬪ふことは可成り困難だつた。

×

元氣のいゝ人の一人が「プロ小說家の小林さんを知つてるから、あの人に賴んで來て貰つて、皆を集めたら如何だらう？」と言ひ出した。それも一つの良い方法なので早速一人丈工場を早引して、同志小林に賴みに行つた。

私達は、何しろ十三時間勞働を强ひられてゐるので、集合の場所さへ探すことは出來なかつたが、同志小林は非常に親切に、何から何迄世話をやいて吳れた。

馘首が二十日先きに迫つた時「小林多喜二の小說の話を聞く會」といふ名目で公然と二十名餘りの男女工を集めることに成功した。まとまつた小說の話なんか聞かないうちに、工場長や重役や組長などの惡口が飛び出したり、既に二回撒かれた工場新聞の話が出たり、エロ話に脫線したりした。

若い人達は(殆んどさうだつた)が同志小林を「小父さん！小父さん！」と呼んで親しんだ。

「小父さん小說を書いたらどれ位もうかるの？」「あたい達の工場のこと小說に書いてよ」とか、男女工が話掛けるのに對して、同志小林は「君達の工場の事を小父さんだつて書き度いのだけど、何時も監督に威かされて恐々してるます。だの大人しく事はみつともなくて書けないぢやないか。今度の首切りなんか、反對するんだね、さうすれば小父さんも、××の從業員はこんなに偉いんだと大威張で小說にも書くよ」など答へたりした。集つた二十餘名は、同志小林に親しむと同時に感謝した。同志小林が送らなくとも良いと言ふのに、ゾロゾロ驛迄ついて行つて、面會はした。

×

此の同志小林の援助によつて、次には新しい人も加はつて、もつと大衆的に集る事が出來た。殆んど全部が未組織であるに關はらず「どんなにして馘首に反對するか」「如何にして從業員大會を開くか」といふことが問題にされ「俺がビラを持ち込む」と云ふ元氣な青年さへ出て來た。馘首反對當日、從業員大會も組織することは出來なかつたが、部分的に鬪ふことを得た。それは、私達がこの二ケ月間の工場內戰略を間違へてゐたのだ。だから部分的、戰術的にはかなり成功したが、全體的には敗北したのだ(この事は次回の通信に詳しく)

×

前記の樣に同志小林に援助を與へられた××會社も約一ケ年經過した後の現在では、當時とは樣子が變つて來てゐる。

最初本工は激しい勞働强化でつかれては居たが、まだ日が淺かつたので、監督にでもなつた樣な氣で(會社も本工と臨時工とを對立させ、本工にしむけ、本工には赤い帽子なんか冠らした)ゴマ化されてゐた。

現在は本工、臨時工共に不平不滿のルツボだ。ブル新聞の他工場のストの記事が切り拔いて便所に貼つてあつたり、壁や仕事臺に慰勞金廢止の不平が監督の惡口と一緒に矢鱈に落書してあつたり、工場長の反動演說(赤を警戒しろ？)に野次が飛んだり、絕對服從を命令されてゐる檢査官(職業的軍人)に仇名をつけたり、オチギをサボつたり全く火を點ければ燃えあがる狀態にある。

この中にあつて、私達の責任は益々重大なものになつて來る。

ブルジョア新聞は決して虐殺したとは書かなかつたが、××會社の從業員は、誰でも同志小林が「殺されたのだ」といふことを知つてゐる。私達の役目は、單に一匹の官犬に殺されたのではなく、ブルジョア地主の天皇制が殺した事、而もこの事實は我々に對する勞働强化監獄的監視と同じく、支配階級がやつたことを理解させることにある。

我々從業員有志は、同志小林の虐殺を知るとすぐ、同志小林の自宅に追弔文を送り、××署に抗議文を叩きつけた。

我々は同志小林の偉大なる階級的犧牲の前に、一層强力に、日本帝國主義の心臟たる軍需品工場內に於て鬪爭する事を誓ふ！

## 中國の完全なる獨立、ソ同盟の擁護

### 極東調査團歡迎

## 上海反戰大會代表派遣の大衆的カンパーニヤを強化せよ！

昨年末國際反戰委員會事務局總會で定つた極東調査委員會の人選は最近決定され、同委員としてアンリー・**バルビユス**（フランスのコンミニスト作家）、テオドル・**ドライサー**（アメリカの革命的作家）、ウイリー・**ミユンツエンベルグ**（ドイツ反帝の書記長）、フオン・**シアイナツハ**（ドイツの平和主義者）、アレツクス・**ゴシツプ**（英國勞働組合書記）が任命され、愈々近日中に極東に向けてパリーを出發する。

言ふまでもなくこの調査團はリツトン調査團とは全く違つてゐる。この調査團の使命は、日本帝國主義が如何に滿洲を植民地化したか、又滿洲に於て如何にソ同盟攻擊中國本部占領の戰爭準備をやつてゐるかを、全世界のプロレタリア大衆の前に暴露して、全世界の反戰鬪爭を有效に促進することにある。

この調査團は、四月中に極東に到着し、滿洲の調査を了へてやがて中國、日本その他各國代表が參加する上海反戰大會に出席する豫定だ。既に中國に於ては孫逸仙夫人を中心とする調査團歡迎準備、大會開催準備が着々と進められ、中國反帝同盟、人權保障同盟、廢止內戰同盟等々はこの準備活動に積極的に參加し、中國の勞働者農民革命的兵士大衆は調査團歡迎大衆的デモを經營農村學校內で日常鬪爭と結びつけて精力的に準備してゐる。

日本の勞働者農民兵士諸君！昨年中に開かるべき反戰大會が今日まで延期されたのは、我々の準備カンパーニヤの不足の爲であつた。實に極東反戰大會支持カンパは日本の反戰鬪爭を大衆化する爲の絕好の鬪爭舞臺だ。

勞働者農民諸君！直ちに經營農村に調査團歡迎反戰大會代表派遣カンパを大衆的に巻き起し勞農匪カンパによつて前面に押し出されて來た大衆的統一戰線を更に成功的に押し進めて、組織未組織の廣大な大衆を反戰鬪爭に動員するために鬪へ！大會支持の全國的反戰委員會の確立と經營農村に數百幾千の大衆的反戰委員會を結成するために戰へ！

## 中國義勇軍

## 全線的逆襲に移る！

日本軍は熱河の義勇軍、パルチザン軍を熱河から北平、天津地方に追込み、これを口實に北支一帶に侵略を擴大すべく、數百の爆擊機を先頭に軍事行動を進め、もう熱河と北支との境、萬里の長城にある諸關門古北口、界嶺口、赤峰、林西を占領した。先月半ばから續々到着した義勇軍の革命的兵士らは、熱河省內で日本軍の後方を奇襲してゐる農民パルチザン軍に呼應して先日から一齊に逆襲に移つた。優勢な日本軍を向ふに廻しての激戰はこゝ數日間打續いてゐる。

### 一度古北口を奪回！

古北口を狹んで、日本侵略軍に對抗してゐる王以哲のパルチザン軍は、七日に、長城枝隊を擊破して古北口を奪還更に磯平まで逆襲したが、八日、服部部隊と重爆擊機の增援の爲に遂に、古北口を越えて密雲に退却した。同地方に活躍に起つてゐる革命的農民パルチザン軍と結合して、更に再擧を計つてゐる。

### 日本監視隊を襲ふ 朝陽パルチザン軍

八日夜、三百餘名の農民は朝陽西南約十里の地點を占領してゐる宮本部隊の監視隊を襲擊した。

### 熱河パルチザン鬪爭に記事差とめ

熱河地方、殊に南滿鐵、安奉線、打通線、奉山線等の沿線の農民パルチザン軍の活動は、熱河占領開始以來、とても高まつてゐる。天皇政府は二月二十三日、この附近のパルチザン軍の鬪爭を、陸軍省發表以外すべて禁止した。

## 社大黨の社會帝國主義者共

## 戰爭使節―鈴文を援護

### 大衆の憤激高まる！

元の總同盟の會長、現在の社大黨の顧問鈴木文治は天皇政府の密令を受けて、歐洲のプロレタリアートを欺瞞して日本帝國主義の滿洲略奪の諒解を求める爲に渡歐してゐる。そして鈴文は日本プロレタリアートの名を騙つて、各國の社會フアシストや改良主義ダラ幹を戶別訪問したり、第二インタの會合に出席したりして、日本の强盜的反革命戰爭を『極東平和の保障』だとか『樂土滿洲國建設の爲』だとかシヤベリ立てゝゐる。だが日本への武器輸送に反對して蹶起した歐洲プロレタリアートは、日本帝國主義の强盜政策のお先棒として鈴文を攻擊し、大衆的抗議に蹶起してゐる。

かくて、この大衆的憤激を恐れて社會フアシストの寄合世帶第二インターナショナルさへも最近その事務局內で、『日本の帝國主義政策と[illegible]する爲に鈴木によつて行はれてゐる企は最も强く批難さるべきである』と宣言した程だ。

この鈴文の破廉恥極まる裏切的行動に關しては、革命的勞働者農民はもとより社大黨の大衆の間にさへ痛烈な詰問が卷き起つてゐる。しかるに社大黨幹部はこの明々白々な裏切に對しても事實不明と稱して不問に付し、鈴木の社會帝國主義的策動を支援してゐる。海員組合のダラ幹濱田の如きは鈴木の行動は絕對に正しかつたと聲明してゐるのだ。

## 中國侵略援助のため

## 勞働者にストを命令

### 海員組合の社會フアシスト

天皇主義者濱田國太郎を組合長とする日本海員組合は、驅てから組合會議に加入して天皇政府の戰爭政策を絕對的に支持して來たが、去る二日貨物船春丸が張學良の軍需品を滿載して出發したのを知り同船乘組員に『入港と同時に下船せよ』と指令した。日本帝國主義が現に侵入しつゝある中國に限つて武器の輸送を拒絕することは侵入への積極的協力であり、日本帝國主義への奉仕である。何よりも先づ日本帝國主義の軍需品輸送を拒絕することが日本プロレタリアートの義務だ。

## 諸問委員會への參加を

### ソ同盟政府ハネツク

日本の聯盟脫退後、聯盟の盜賊共は、聯盟が身振りばかりで日本の中國侵略を妨げる事の出來なかつたこの責罪に列强からなる諸問委員會を作つて、日本を『監視』する事になり、ソヴエート政府へ、それに加はる事を求めて來た。ソ同盟はこの諸問委員會が實際には日本の侵略を支持し、中國分取りを相談し、ソ同盟を戰爭に引入れる爲のものであるのを見拔き、斷然斷つた。

## 金融恐慌―全米を壓倒、世界に波及

### 戰爭の危險愈々激化！

### 資本主義經濟更に沒落の深みへ

去る二月半ば頃突發し、十數日の間に米國全土を捲き込んだ金融恐慌は、遂に全國の銀行を休業させ、一切の商取引を休止狀態に引入れ、金の輸出禁止をも惹き起した。世界資本主義經濟の中心をなす米國のこの恐慌は又、すぐに世界へ波及して日本及び各地の取引所はドル爲替の急激な變動が來さうなのを恐れて一時休業せざるを得なくなつた。

ルーズヴエルト新政府は臨時議會を開いて百億圓の新紙幣發行による大インフレーシヨン策、官吏軍人の減俸等々で恐慌切拔に苦心してゐるが結局金本位の停止を逸れる事は出來ないと見られてゐる。

この金融恐慌は、一九二九年の世界經濟恐慌の開始、英國の金本位停止以來の大事件であつて、世界經濟恐慌が一段と激しい段階に突入つた事を示すものだ。米國が金本位を停止すれば、フランスその他の金本位國もそれに從はねばならなくなるだらう。

ルーズヴエルトのとつてゐる恐慌對策はすべてこの恐慌の負擔を勤勞大衆に押しつけることに向けられてゐる。その結果は米國の新市場獲得の努力、戰爭政策の强化だ。

この恐慌で米國市場を失ふ日本資本主義は、その損失を日本の勤勞者に負はせ。中國分割の戰爭、對ソ干涉戰爭を激しくするであらう。中國を目標とする日米戰爭の危險は益々切迫するのだ。

（この恐慌の日本の勞働者農民に及ぼす影響、日米對立の激化、等々に關する詳細な問題は次號に於いて扱ふ。）

恐慌により、既に、農村では唯一の現金收入、繭が六割方の暴落を傳へられて居り、貿易產業に於いても新たな攻勢が始められようとしてゐる。又、日米間海軍建艦競爭の如きは『國家對國家の暴力的衝突の時期』に於てこの恐慌の最後に何が待つてゐるかを示す一徵候である。

## 大彈壓のドイツ國會選擧に

## 議席八十をまもる！

### 共產黨の力經營を基礎に動かず

三月五日ヒツトラー・パーペンのフアシスト聯合政府は、全國の警官隊とフアシスト暴力團を總動員して國會選擧とプロシヤ州會選擧とを强行したドイツ共產黨と革命的勞働者運動に對し、選擧直前同志ピーク以下四千名の逮捕を始め、世界大戰以來未曾有の大彈壓を行つた政府は、選擧當日にも武裝警官隊で地方政廳、投票場、革命的諸組織の本部を占領し、裝甲車と機關銃によつて大衆を威嚇した。

選擧の結果を見ると昨年六月、十一月の選擧に於いて八九、一〇〇と議席を增加して來た**ドイツ共產黨**は、敵のこの武力的攻擊の爲十九の議席を失ひ、一九三〇年十月選擧の時の水準に押し下げられた。**社會民主黨**はヒトラーのテロルに保護され議席一を失つたゞけで、やはりブルジヨアジーの主要な社會的支柱の役割を演じてゐる。

**國粹社會黨**（ヒトラー黨）は諸小黨の散票、勞働者陣營の後れた動搖分子の投票、これまで全く政治的自覺を持たなかつた全く新たな小ブル的投票者層を强制的に動員して議席九十餘を增加、二百八十八席を得た。

ドイツ支配階級が當面の目的としてゐた議會に於ける安定は過半數に達する國粹社會黨と國粹黨との議席三四七で一應創り出された。

だがこの事は彼等が考へてゐた樣に、ドイツ共產黨の勢力を議會から決定的に追放する事によつて行はれたのではない。未曾有の大彈壓に抗して獲得された八十一の議席は工場、部落に基礎を置く根强いドイツ共產黨の勢力を示すもので、これこそは正に百の議席に優る偉大な勝利なのだ。

資本家地主擁護のパーペン策と共產黨彈壓對ソ干涉使嗾のヒトラー政策から成るこの政府は、たとへ形式的には議會の多數によつた『安定した』支配を續け得るにしても、それで勤勞大衆の革命化とドイツ共產黨の勢成がのびるのを抑へる事は決して出來ないのだ。ドイツの大衆はドイツ共產黨とその議會外大衆行動のみが勤勞者を眞に解放する力であることを益々みとめて來るだらう。

## 勞農葬詳報

### 次號を見よ！

## 總評、社會フアシスト

## 同志田邊の虐殺に協力

（通信員）去る一月、天皇制テロルの犧牲となつて斃れた同志田邊の虐殺の陰に、總評社會フアシストは官憲と密接な協同を行つてゐた。鈴木糸川等は官憲の命を受けてこれが、虐殺でないことを言ひ振らし、荒立てるのはこの際よそうと云つてこのテロルを承認し、勞農葬をサボり、妨害することによつて天皇制虐殺政策の片棒を擔いだのだ。神奈川地方勞働者は是らによつて社會フアシストが誰の爲にあるものかを一層明瞭に知り、社會フアシストを戰線から放逐せよと起つてゐる。

## 虐殺・白テロ反對、天皇制の打倒

## 三、一八・パリ、コンミユン記念日

### 第二モツプルデーを鬪へ！

今から六十二年前、一八七一年（明治四年）三月十八日フランスの首都パリーの勞働者は、ナポレオン三世の普佛戰爭が勤勞大衆に齎らした犧牲に反對する鬪爭の中から、自然發生的に武裝蜂起して、ブルジヨア共和制を倒し**世界最初のプロレタリア政權―コンミユン（ソヴエート）**を樹立した。彼等はこれによつて敵の權力機關を破壞し、勞働者と勤勞者の地位の改善を計り、敵階級の反抗を粉碎し、プロレタリア獨裁を布いたのだ。だがフランス資本主義も、そしてプロレタリアートもまだ充分に成長して居ず、まして大衆的共產黨も存在してゐなかつた爲に、多くの戰術上の誤りを冒し、僅かに七十日しか持ちこたへることが出來ず、五月末には支配階級と各國侵略軍との攻擊によつて血みどろの大虐殺の後、うち倒されてしまつた。

★

當時マルクスは、このパリー勞働者の英雄的鬪爭を限りなくほめたゝへ、コムミユンを熱心に詳しく研究して、これこそ『勞働者階級の政權でありブルジヨア階級に對するプロレタリア階級の鬪爭の成果であり、勞働者の經濟的解放を實現出來る遂に見出された政治形態である』と斷定した。

レーニンも亦マルクスに倣つてパリー・コンミユンの極めて重大な意義をみとめ、ロシア革命の理論と實踐の中にこの貴重な革命的經驗を生かした。

『ソヴエート權力はプロレタリア獨裁の發展の世界史的な第二步、第二段だ。その第一步がパリー・コンミユンだつた。』

パリー・コンミユンは斯して一敗地に塗れたが、今尙それは、勞働者農民の政府、ソヴエートを初めて樹立したものとして歷史に輝いてゐる。尙それは專制ロシアと組んで全ヨーロツパを壓迫してゐたナポレオン三世の好戰的支配に止めをさし、『戰爭を內亂へ轉化』する道を暗示してゐる。

★

コンミユーン敗北後、その戰士達は捕へられ、妻や子と一緒に『革命萬才！』を叫んで斬首、銃殺されたが、そこから國際赤色救援會は、この三月十八日の記念日を白色テロルに反對する鬪爭の日、[illegible]**―モツプルデー―**として鬪ふ事になつてゐる。勞働者勤勞人民を眞に解放するための鬪爭は、それ以來多くの白テロの犧牲者を出しつゝある。

既に十五年も存在を續けてゐる『確立されたコンミユーンの國』ソヴエート同盟とその途上にある中國ソヴエート革命に對する戰爭の爲に、日本帝國主義は、戰爭に反對し、天皇制を打倒し、勞働者農民の政府を樹立しやうとする日本人民革命とその指導者共產黨へのテロルを益々激しくした。同志岩田、上田、小林をはじめ百名に近いコンミユン戰士は虐殺され、數千名は投獄されてゐる。

三月十八日パリー・コンミユン記念日、第二モツプルデーを、吾々は

**虐殺白テロ反對、ソ同盟中國革命擁護、戰爭を內亂へ、天皇制打倒、勞働者農民の政府ソヴエート樹立** のために鬪はねばならぬ。

## 工場委員會、工代運動を起せ！

## 全國的大衆的ストライキへ！

## 鬪爭の四月、再び市電に

## 四百名首切、賃下迫る

警視廳の革命的勞働者の投獄と强制調停の彈壓、東交のダラ幹共の巧妙な裏切りで、二千名首切、手當削減、スピードアツプの實施に成功した東京市電氣局は、更に四月を期して四百名の首切と失業者婦人との切り替で賃銀値下を計畫し、既に實行に移つた。

先づ永續勤務者と病氣勝ちの兄弟に向けられ、濱松町で六人、大塚バスで二人、その他辭職を强制された。

『解決案』は當局にとつてはホゴだ。

この樣な當局の矢繼ぎ早やの攻擊は、市電一萬の兄弟にダラ幹と警察テロルを粉碎して鬪はぬ限り勝利出來ぬ事を確信し、英雄的鬪爭に起つたにも拘はらず、その鬪爭力が離れ／＼になつてゐたので、大衆ストで鬪はなかつた爲めだ。

篠田初め一切のダラ幹は、この首切に抗議する處か、反對に急速に兄弟を直接戰爭支持者に獲得せんと活動してゐる。

だが、兄弟達は傳統的鬪爭の月、花見時に向つて鬪爭を決意してゐる。

### 市電の兄弟諸君！

神戶三菱造船の兄弟は、全關西を鬪爭のルツボに捲き込む火蓋を切つた。八幡製鐵三萬の兄弟は九州地方の、日本製鐵產業の鬪爭の先頭に起つてゐる。かゝる大衆鬪爭へと激化してゐる時市電の兄弟が起つことによつて、東京地方は勿論、全日本の勞働者農民を酷使、失業、飢餓、戰爭、彈壓に對する大衆的鬪爭へ蹶起せしむる充分の見透しを持つてゐる。

その爲に

一、各車庫の下からの鬪爭委員會を基礎に全車庫代表者會議を開き、連絡を强固にし、統一的鬪爭方針を具體的に決定せよ。

二、各車庫に結成されてゐる『ダラ幹反對同盟準備會』に組合、從業員大會で大衆的に加入を決議し、大衆的反對派を結成せねばならぬ。

三、現在開かれ、或は計畫されてゐる江東、城北等の工代會議を發展せしむると同時に、車庫代表者會議と緊密に結合し、廣汎な下からの統一戰線で、昨年示したあのスバらしい應援鬪爭を全國に起さねばならぬ。

## 愈々工代運動發展

### 十五工場參加確定す

（通信員）革命的兄弟×十名檢擧され、勞働强化反對のストを決行しかねた○○地區××××工場の全兄弟は、暴壓反對を叫び、共同鬪爭の工代を提唱してゐた處、十五工場の贊成を得、愈々來る××日失業者の代表をも加へた工代準備會を開くことゝなつた。參加工場の兄弟達は大衆的な工代へ發展させる具體的な方針を立て、共同鬪爭をやるぞと意氣込んでゐる。

## 大軍需品工場中心に

## 工代運動起る！

### 四大工場で準備會結成

東京地方の大軍需品工場××、△△、○○、××の有志達は去る×日、『賃銀五割値上、勞働强化、時間延長反對、强制殘業、徹夜業反對、臨時工を本工にしろ』等の共同要求を掲げ大軍需品工場を中心とする金屬工場の工代運動を起す準備會を開いた。兄弟達は『大衆的ストは先づ大軍需品工場から』のスローガンを掲げ、工場委員會確立の社會主義競爭を起してゐる。

## 大膽な大衆鬪爭の指導で

## 工場委員會、賃上げ二割獲得

××××は人數から云へば小工場だが海軍の直接監督下にある軍需品工場だ。戰爭問題開始以來の勞働强化ときたら物凄いもんだ。去年十二月の定期昇給は無期延期され現在では組別個人別の成績表を作ることによつて勞働者の競爭心を煽り、より一層の勞働强化を强行せんとしてゐる。然し大衆はそれに對して默つてはゐなかつた。それが發表されるや其處の革命的勞働者の提唱した工場委員會は全大衆の絕大の支持を得る處となり直ちに老人株の人達が委員に選擧され鬪爭の火蓋が切られた。そこで先づ持出されたものは賃銀五割値上（全く未組織勞働者の提唱だ）成績表の撤廢だ。工場委員は早速それを工場主につきつけたが、奴等は見ようともせず直ちに拒絕した。その報導を受けた全大衆は蜂の巢をついた樣に騷ぎ出した。そこへ飛出した革命的勞働者の一人は大膽にも原動機の所に突進してスヰツチを切つて全工場の機械を止めてしまひ、其處で直ちに全職場大會を開いた。激昂した大衆は賃上げ五割と勞働强化反對、工場委員會を認めろと一齊に決議し、ストライキを以つて飽くまで要求貫徹を計ることに唯一人を除いて全部贊成したのだ。大衆の壓力に工場主が勝つ筈はない。賃銀は即日二割値上、成績表は撤廢、工場委員會は完全に認めるといふ條件でストライキは完全に勝利した。

### 失反デー後報

## 失反デーには皆て機械を止めた

（通信員）××地區××××工場では、五日は第一日曜であるのに休ませずに酷き使はうとしたので、革命的兄弟達の失反デーのアヂプロに應じ、全員×十名出勤せず、機械を止めて失反デーを鬪つた。更に半數參加で懇談會を開いた。

### 全讀者諸君へ！

戰爭と飢饉からのがれんとするプロレタリアートの反抗的鬪爭の爆發と世界に比類なき軍事的警察的天皇制の戰時テロルの荒れ狂ふ中に中央機關紙『赤旗』は微動だもする事なく、五日刊確保と三日刊發行實現への道を邁進してゐる。最近特に第百二十四號及び第百二十五號は非常に多くの誤植、脫字が發見される。殆んど文意を理解し難い場合さへも往々ある。人民革命の巨大な推進力たる『赤旗』が斯る印刷技術上の弱點を有する事はレーニン主義的中央委員會と大衆とのベルトとなり『より多くの任務と責務』とを遂行する上に大なる障害である。斯る弱點は寸刻の猶豫なく打破されねばならぬ。『赤旗』印刷局はその階級的革命的任務の遂行の爲に『赤旗』編輯局の提唱になる『赤旗カンパーニヤ』へ積極的に參加する事によつて、その弱點を克服する事を誓ふものである。

【訂正】

誤『第百二十六號』

正『第百二十五號』

誤　一九三三年

正　一九三三年三月十二日

三・一三『赤旗』印刷局

## 前日要求を獲得

### 失反デーにサボ

（通信員）××××現場（二百五十名）には手間賃の問題が不平の中心になつてゐるので、失反デーのアヂプロで四日朝三十名で懇談會が持たれ

一、手間を日拂にしろ！

二、掛金を撤廢しろ！

三、小間割反對！

の要求を決議し、即時大衆的に交涉して遂に二、三、を鬪ひとつた。このモリ上つた力で即時失反デーにはサボで鬪ふことが決議され、當日充分組織的ではなかつたが、サボが決行された。

## 當日の失敗を今度取返す！

（通信員）××電車の有志達は職場內の不平『炭代を會社で出せ』『××の設備をよくしろ』その他の要求をまとめるため、一千×百名の兄弟の間で署名をとり、五日失反デーにそれを叩きつけ、鬪爭の火蓋を切らうとしたが、『もう暖くなるから炭代の要求をやらなくともよい』との一部の意見が出て、それまでに至らなかつた。併し兄弟達は署名運動を鬪爭の一つの足場として進めつゝ、不滿を激發して、大衆鬪爭で失反デーの失敗を取返へすぞと意氣込んでゐる。

## 國防獻金運動に就て

北山秀夫

### 一

天皇制軍部、フアシスト、社會フアシストの協力による國防獻金運動に反對して、サボ、スト及び職場大會、從業員大會等による勞働者の大衆的反抗は全國に燃え上つてゐる。陸軍大阪工廠では七千の全從業員が憲兵、警官の威嚇を斥けて强制獻金反對のサボを決行し××鐵×××では總聯合反動幹部の愛國主義的言辭を以つてする脅迫を蹴つて全員一致、獻金强奪に反對して鬪つてゐる。東電では獻金の爲の慰安會費强奪に對して大動搖が起つてをり、大阪××染工場では、獻金强制を契機としてその反對ばかりでなく進んでメーデー日給付公休を要求し、首切反對賃銀値上げを掲げてストライキに起たうとしてゐる。かくの如く全國的に起りつゝある獻金運動に對する鬪爭は勞働者の日常的不平不滿を爆發させ、軍事的奴隸的搾取と無權利に反對して蹶起させ、それを通じて全國的大衆的ストライキ準備の爲の戰爭反對の大衆鬪爭の飛躍の爲の實に有利な活動舞臺を與へてゐる。

### 二

獻金運動は戰爭と帝國主義財政の破綻を反映してゐるばかりでなくその主要な目的は勞働者を戰爭にまき込む手段にあるのだ。

さうでなくとも飢餓的低賃銀と勞働强化の下に置かれてゐる勞働者から尙ほその上の殘業と公休出勤を以つて賃金を强要しこれに反し資本家からは莫大な戰時利得のホンの一部を出させて狡猾にも『擧國一致』の超階級的幻想を煽ることを意圖してゐるのだ。

この運動の先頭には天皇制軍部と密通したフアシスト社會フアシストが立つてゐる。彼等は補助金で日本產業勞働部、國防獻金勞働協會等々の反動的愛國主義團體をデツチ上げ、街頭募集隊を計畫し、全國的遊說隊まで編成して狂奔してゐる。總聯合初め社大系組合幹部は『獻金に反對する者は非國民だ』と稱してこの强奪を支持し、排外主義を煽動し、軍部、資本家の鼻息を伺つてゐるのみか、勞働者のこれに對する大衆的、自然發生的反抗を抑へ、革命的指導の影響に官憲と協力してゐる。彼等は戰爭と天皇制の國家的立場に立つことによつて勞働者の利益でなしに勞働者に對する無限の搾取と飢餓を要求し、無權利とテロルを要求してゐるのだ。勤勞大衆の革命的擡頭によつて自らの地位を益々不安なものにされてゐるフアシスト社會フアシストは破廉恥にもたゞ支配階級に尻尾を振ることによつて、ひたすらその社會的地位にかぢりついてゐるのだ。

### 三

我々はかゝるフアシスト社會フアシストの反勞働者的政策行動に對置して、勞働者の利益の徹底的擁護の爲に、天皇制の戰爭政策と收奪、愛國主義的排外主義的鼓吹の斷乎たる排擊の立場に立つて獻金反對鬪爭の先頭に起たねばならぬ。これを『反戰鬪爭の大衆的展開』の爲に積極的に役立たせねばならぬ。この鬪爭を輕視したり、『大衆と浮き離れる』ことを口實に大衆の自然發生的動搖の儘に放置したりするのは唾棄すべき日和見主義的受動性の標本である。

我々の要求は次の如くだ。

一、國防獻金絕對反對！賃銀即時五割値上！殘業手當增額倍加、諸施設の徹底的改善！

二、獻金は資本家地主が出せ帝國主義戰爭反對！

三、二十二億の軍事豫算をやめろ、それの三陸罹災者大衆への卽時現金によるふり向け、出征兵士遺家族の生活の完全なる保證、救濟！失業窮乏大衆への支給！

獻金は資本家地主が出せの要求は軍事豫算反對、戰爭反對のスローガンと結合して說明され、一切の戰爭豫算の大衆への返還に結められねばならぬ。

我々は以上の如き要求の下に懇談會、職大、從大等の大衆的集會を最大限に利用し、一切の日常的不平を爆發させ獻金拒否の大衆的サボ、ストを組織する。集まつた獻金は大衆自身の自主的處理に任すべき事を決議し大衆的意志によつて三陸震災地方の罹災者大衆、出征兵士及び遺家族に對して階級的連帶の立場から送ることがなされねばならぬ。某工場に於いてはこれを『赤旗』防衛基金として送つて來てゐる。これはかゝる例の一つとなるべきものである。

全黨員、革命的勞働者農民は獻金の企圖を粉碎し、社會フアシストとの徹底的抗爭を以つて大衆的獻金反對鬪爭を展開せよ！

## ×××刑務所內に

## 監房ニユース發行！

### 同志達の手により三日刊で

『我々にとつて如何なる場所も鬪爭の舞臺である』×××刑務所の同志はこのことを見事に實行してゐる。去る×月×日全收容者の要望を負つて監房ニユースを發刊し、あらゆる困難を鬪つて三日刊を遂行してゐる。ニユースは全監房內の誰もよき階級的慰安者、鼓舞者、指導者として、待遇改善を初め諸種の要求を統一し、社會の動き、階級鬪爭の發展、戰爭の進行を正しく傳へ、これによつて煉瓦塀の高き障壁を乘り越えて獄外の大衆と堅く結びつく紐帶になつてゐる。同紙の一節を紹介する。

### ハンストの用意はよいか？

**全留置人諸君！**

今吾々の喰ふ飯はまるで人間の喰ふものではない。それだのに一本八錢宛拂つてゐるそうだ。故に吾々は皆で次のことを要求しよう。

一、米メシにしろ！　二、コゲメシや殘飯は反對だ！　三、オカヅは新鮮で滋養のあるものにしろ！　四、新しい椀と辨當箱を使へ！……

**全留置人諸君！**

我々は以上の要求をハンストで鬪ふ。各房で要求條項を大衆的に討論した上、スト委員を[illegible]、團結しろ！

**ハンスト万歲！**

同志諸君！我々は彼等の不屈な英雄的鬪爭心に斷じて劣るようなことがあつてはならぬ。獄內同志、刑務所內犯人の即時釋放の大衆的鬪爭によつてこの勝れた指導者達の奪還を深く決意せねばならぬ。

## アヂりつ放して失敗した經驗

○○××工場　中西音吉

僕の工場は二千名も働いてゐる軍事工場だ。僕は中でも一番重要な××職場にゐるがこゝに本工だけで出來た××會といふ共濟會がある。此の××會の幹事が國防獻金のビラを全部に配つて廻り、臨時工にも出させる爲、臨時工全部に會に入れと云つて來た。××會は會費一圓もとり乍ら首になつた時一文もよこさない規定だから臨時工は大反對なのだ。その上獻金處か、每晚の强制殘業と單價引下げで不平一杯なのだ。僕等は直ぐ（一）獻金絕對反對（二）××會には首の時金を出す事。日常工場設備の改善等を取上げる事を條件として加入する事。を決めて皆にアヂつた。是は巧く成功して大贊成で一致した。

この形勢に會社は驚いたらしかつた。その後半月程何も云つて來なかつたのでその儘になつた。すると先日、奴等は卑劣にも一人々々に『他の者も入つたから君もマアつき合だと思つて入つてくれ』と口說き廻つた爲、皆入つてしまつた。而も、その前に幹部は自分達に都合のいゝ奴を幹事に選擧してしまつてゐた。僕達は美事、してやられた。

★

この失敗は巧くアヂつて不平をまとめ乍ら、會社がホトボリのさめるのを待つてゐた半月の間、ウカツにも何も組織せずにおいた大きな誤りが原因だ。その時直ぐ賃下げや殘業の不平と結びつけて獻金反對と共に要求をきめ、世話役を選んで組織しておけば、切り崩されもせず、共濟會にもまとまつて入り、世話役を幹事に選擧する事も出來たのだ。職場委員會だつて出來た筈なのだ。今、僕達はこの失敗を取返へす爲、（一）共濟會規約を改正せよ（皆で改正案を作る心算だ）（二）臨時工を本雇にせよ（二）單價をもつと上げろ（一）强制殘業反對！等の要求を掲げてモリ／＼やつてゐる。今度はその樣子を知らせる。

東北北海道罹災民救援鬪爭をおこせ！

# 東北出身勞働者を先頭に勞農救援會は救援を組織せよ！

## 大軍事豫算、國防献金を救濟にあてよ

東北三陸及び北海道沿岸の災害地からの詳報は、水害の結果が勤勞大衆、農漁民家族に最も酷い結果を齎した事を生々と示してゐる。政府軍部社會ファシストの欺瞞的救濟とそれに名をかりる戰爭抑壓の戒嚴令に反對し、罹災民大衆は既に前號に示した樣な方針に從つて救濟要求の大衆的鬪爭に立ち上つた。

**全國の勞働者諸君！　農漁民諸君！**　東北の兄弟のために眞の勞働者的立場から救援を組織せよ！　天皇制抑壓の下から罹災民大衆を奪還せよ！　企業職場大會、農民大會を開き、救援金品の募集に着手し、罹災民大衆の要求を支持して、大衆的にこの要求の實行を天皇制政府に迫らねばならぬ。諸君の國防献金を直ちに東北罹災民救援に振り向け、軍事豫算に反對し、これを以て救濟する事を要求しなければならぬ。

東北救援のための鬪爭には**東北出身勞働者**が先頭に立たねばならぬ。

**日本勞農救援會準備會**は眞の勞働者的立場からの救援の組織者として、この鬪爭の中心とならなければならぬ。

全企業部落の東北救援大會に同志を派遣して、勞救の必要東北救援を勞救を通じてやる事を説明し、勞働者農民を勞救へ獲得せよ！この鬪爭を通じ**勞救の眞の大衆的確立へ！**

---

**罹災地から**

## 數萬戸の漁民　米、家、漁船、働き手を奪はる！

宮城、岩手、青森東海岸、北海道日高支廳沿岸の罹災地勤勞者の壓倒的多數は漁民だ。ひどい封建的搾取と、數年來の東北を襲つた水害凶作、戰爭による收奪、働き手の出征等々の影響で窮乏の底につき落された彼らが今又、支配階級が明治二十九年の大つなみの經驗から必要な防波設備をやつておかなかつたために、再びこの災害を蒙つた。家もない衣類も食もない、漁船、漁具働き手を奪はれ、明日のくらしの目標もない。この彼等に殘された路は、全國の勞働者農民のたすけで救濟要求、抑壓反對の大衆鬪爭に立つあるばかりだ。

三陸地方の大海嘯は岩手縣で家屋流失二四五三、倒壞九一、燒失（釜石町田老村のみ）負傷者二七六、行方不明六九浸水五〇四四、死者一三八〇六、岩手縣九戸郡種市村では發動機船九、小舟二七四が跡形もなく流失し中野村十五隻長内村機船八、小舟八〇宇都機船四〇が流失した。氣仙郡綾里村港部落は役場郵便局だけ殘し二四〇戸流失全村は五尺の砂の中に一五〇〇の人命を埋めた。廣田村は發動機船小舟八二五隻を全部奪はれた。滿洲戰爭開始以來年百萬圓も輸出してゐたアハビがバッタリ獲れなくなつてひどい窮乏につきおとされてゐたが海嘯はこのアハビも全滅させた。宮城縣保安課六日發表によれば牝鹿亘理兩郡を襲つた海嘯は家屋三九二戸を倒きふせ六一八戸を洗ひ去り一二一八戸を浸水せしめ一五一人の命を奪ひ一二三名を負傷せしめた。沿岸漁民の漁船流失數は官憲の杜撰な調査だけでも一二三二隻を失つた。牡鹿郡唐桑村三〇一大島二大谷一六一階上三六〇松岩七小泉三〇志津川五〇歌津二〇七亘理郡坂元三〇荒濱一隻を數へてゐる。

青森縣三戸上北下北三郡下では一瞬の中に家屋五九をのみ一三を粉碎し八人の生命を奪ひ三七名を傷けた。二一名は行方不明（三日夜迄）八戸市では船の沈沒九一流失一〇一隻八千五百圓の漁具を失ひ、魚粕一萬七千圓はムダとなつた。

三戸郡市川船舶沈沒一一流失三損害額五千六百圓階上村沈沒八流失一五二損害額三萬三千圓漁具一萬七千圓魚粕一萬二千圓を失つた。三澤村は船十隻を流失し魚粕一萬圓を水浸し、六ケ所村は三隻を失ひ、下北郡大畑村廿四隻東通村十隻を奪はれた遠く北海道を襲つた大海嘯は日高支廳樣似荻伏幌泉三村に暴威を振ひ死者一三行方不明四家屋流失一四倒壞一七浸水七〇生業の漁船一一七隻が木破微塵だ。

## 罹災地出身兵　四百名をすぐに歸せ！

罹災地からは滿洲への出征兵を含む約四百名の兵士が出てゐる。盛岡聯隊區の調査によると岩手縣下閉伊郡（災害最大）には出征兵一四五がゐるが、その家族で家を失つたもの三六戸、親兄弟の死亡八戸、より小さな損害はすべての者に及んでゐる。岩手二十五ケ町村出身兵では家を失つた者九〇戸、廿三戸は親兄弟を失つた。各地でも同樣だ。

政府は殘留兵を一時歸還させると稱し、事實はこれらの兵士に自分の親、兄弟、仲間が救濟要求の大衆鬪爭に立つのを見張らせてゐる。罹災地には今工兵第八大隊、久慈騎兵第廿二聯隊一部、釜石騎兵二十四聯隊一部、宮古第廿三聯隊一部が派遣されてゐる。

## 全農岡聯大會で　何を感じたか

（通信員）二十一日の全農の大會へ（私は朝十時に行きました。少しすると、みんな集つて來ました。その時から入口の受付で傍聽券がなければ入らさぬとやかましく云ふ聲がきこえ、警察の自動車で檢束されて行く人が澤山ありました。私はどうも不思議です。同じ百姓の大會へどうしてみんな這入れぬのですか。それから私達の兄弟がみんな檢束されて行くのを、宮向はニコ〱と笑つてゐたのです。今までグラカンだと云ふことは聞いてゐましたがあんな奴とは思ひませんでした。宮向宣平はほんとに私達貧農百姓の敵です。

# 茨城大生村の農民　土地取上に反對、自衞團で鬪ふ！

## 天皇制抑壓を粉碎せよ！

茨城縣結城郡大生村の須藤ら三名の地主に對する小作人植木藤吉、高橋明、根岸卓君らの土地取上反對鬪爭は、社大黨總本部社會ファッショの裏切にも拘らず、全會、總本部下の全勤勞農民の共同鬪爭として發展して來たが、地主共は勤勞黨員五十名の暴力團を動員し、水海道署、小作官らまで出動させて天皇制の抑壓を下さうと準備してゐる。二十七日の地主と小作人との會見には、小作人側では三百餘名の大衆を動員し、竹槍、赤旗で警官隊と對峙して鬪つた。

天皇制抑壓の手から大生村農民の鬪爭を擁護し、彼らの鬪爭をかたせる事は全國勞働者農民のギムだ。農大、工大で支持を決議し、應援の鬪志基金、決議を送れ！

# 「赤旗」カンパ突擊隊は勞農葬鬪爭の先頭に立て

## 勞農葬を通じて赤旗の大衆化へ！

### アジプロ隊を組織して　公然旗の辻賣

一ケ所で二百部を賣上る

×××旗友の會グループ　X Y 生

俺達のグループでは敵の心臟である軍需品工場の一人々々の兄弟にハタを讀ませようと、第一に××飛××を選び三人一組のアヂプロ隊を組を作つた。

十×日夜も氷る寒い夜だ。俺達は「一人の首切り一錢の賃下げも反對だ！臨時工をすぐ本工にしろ！日曜祭日には日給を出して休ませろ！囚人的監視、スパイ制度反對！戰爭準備の勞働強化反對！言論出版、結社、革命的勞働組合加盟の自由をよこせ！」等の中島の切實な要求を書いた大きなボール紙をサンドイッチマンのように體の前後にくつつけ「日本共產黨」と書いた基金箱を持つて引け時の門前に現はれた。「これは共產黨の新聞です」××のみなさん！讀んで下さい」と叫んだ。半ば恐ろしい樣に、だが好意を持て買つて吳れた。

然し「君は共產黨ですか」「そうです」「では三部賣へないでせうか」と來た。一人丈ではない×人あつたのだ。俺は涙の出る程嬉しかつた。かうして忽ち二百部賣りつくしたのだ。

「思想健鬪」で有名な監視ヒドイ點では例がないと云ふ中島の兄弟は如何に吾黨を支持し、その指導を求めてるかとこれでハッキリ分る。俺達は歸り途、「ハタ」を次から次へと軍需品工場から居住まで配らうと誓つた。

### ××電でも七十部賣つた！

更に十×日大××電の門前で、公然と七十部賣つた。兄弟達は非常な好意を目で知らして買つて吳れた。

### 俺達は完納してゐるぞ！

×××旗の友の會

俺達は二三の附近の工場の人達と一緒になつて每週一回必ず旗の讀書會を開き、友の會を作つてゐる。今晚百二十一號の會を持つた處が旗カンパ提唱の（五）に紙代完納のパーセントが發表されてゐたが、東京の十五パーセントとは何だ！　俺達は之を讀んで皆ゲンコを握つたぞ。俺達のグループに居る者は殆んど一日五十錢程度の日給しか取つてゐないが、この血を搾られる樣な中から俺達の「旗」のためには擧つて完納してゐるのだ。

全國の兄弟達よ！階級的義務として紙代前納主義を實行して俺達の「赤旗」を守らうではないか！

△六圓十錢岩田突擊隊△一圓東大購會△五十錢友田△一圓二十五錢アヂプロ部拔△六十六錢赤色三勇士△五十錢辻化十錢日通支部常委會△一錢アヂプロ部三好△一圓三十錢全協調查部△十八錢山岸△九十錢林生△二錢共青中央組織部△一圓三十九錢共青△三錢共青中央配布部△七錢M子△六十錢M生△十錢日化旗の友△十二錢MAP生△六十錢土提△六十錢WE生△八十錢物理學者△二圓物理學生△二十錢常抗會（第二回分）△十五錢林珠子△十錢木村山春子△一錢瀧川千鶴子△五十錢WP△四十五錢千田ミチ以上中配中林拔

計二十圓五錢

△五十錢OK生△五十錢市配布部△八十錢デスマスク△六十錢東京市北配布部△二十錢神奈川農民　以上計二圓六十錢　東京市配拔　△五十一錢中央配布部△五十錢學生（中配拔）計一圓一錢

計二十三圓六十六錢

△八圓五十錢婦人雜誌社△一圓××學院△五圓DW連中△三十錢駐△一圓十錢鳩△九十七錢PA△八圓大村

計二十四圓八十七錢

小計四十八圓五十三錢

累計　七百五十八圓十四錢也

# 「共青の偏向」に付ての一同志に答へる

津野田龍男

「赤旗」百二十三號の「鐵の火花」は從來屢々言はれてゐた黨と同盟の關係、黨と組合の關係のジグザグの解決の爲の重要な一石を投じて吳れた。それは共青の偏向に就いての一同志の投書である。戰爭と天皇制テロルが全勤勞大衆、就中勤勞青年大衆に集中されて居り、之に對する廣汎な鬪爭を組織する上に決定的な役割を果たす「共青」の活動について從來しば〱放任され勝ちだつた時、一同志の提案は正に時宜を得たものである。斯る提案及び討論は充分に吟味され、理解され、即時、「克服の爲に」實踐化しなければならない。

同志の提案は泥亂の克服の爲の一石になつた事を喜ぶが、同時にこの同志の持つ重要な偏向——この偏向は多くの同志の大半にしみこんでゐる——を見落してはならない。

それはプロレタリアートの諸組織の中で黨の占むる地位及び革命運動に於ける黨の役割の誤れる理解より起る諸偏向であり、同志の偏向も亦その一つである「黨はプロレタリアートの諸組織（この中に全協も共青も這入つてゐる）の中央指導體であり、幾百萬のプロレタリアートの行動を眞に身を以て指導する司令部であり」これらの諸組織の偏向を克服するのも眞に黨が彼等の先頭に立つて鬪爭する時にのみそれが正常な軌道に引上うるのであることを理解しなければならない。同志の提案をこの點に立つて吟味するならば「同盟の前衛主義及び同盟第一主義その他の諸偏向」を指摘してゐるにも係らず相變らず「偏向克服の道」が示されず「向ふ側の火事」として提起されてゐる。

細胞會議を未組織を入れた座談會に解消して居り、又斯る偏向を現在犯してゐる同盟細胞に對して「斯の如くに大衆的な集會を開き——又斯る集會には斯の如き方針を持込み之の理解と實踐の爲に活動せよ！」との提案がどの行から一言半句も見出されず單にいつも偏向のみを指摘して「旗に投書をする」といふが如き消極的な日和見主義的態度に陷つてゐる。

問題は單に「偏向を口にし旗に投書するのみでなく、自ら進んでその偏向克服の爲の鬪爭の先頭に立つことであり、之なくしてはこれらの偏向は斷じて克服されないであらう。

俺はこの偏向克服の爲の諸任務を次の如くに提起する。

一、同盟細胞に即時優れた黨員を送りこみ、そしてこゝで單に黨の決定を命令するだけでなく、彼等に優れた活動の經驗を持つて、この活動の感化力を持つて說得せよ。

二、同盟細胞の優れた活動的同志を急速に黨細胞に吸收せよ「突然（然り、突然だ！）ヤミ雲の樣に現れて黨加入を勸誘する」のではなく、黨活動を眞に彼等の目の前に押し出し、政策と行動を以て引入れなければならない。

三、黨並びに同盟の夫々の指導機關に交互の代表を交換せよ、從來の如く（今も行はれてゐる）單に「ムスコの奴に會つて話をきく」丈でなく當面する黨委員會の政策と方針を納得の行くまで說明し、進んで同盟の集會に出席して指導せよ。從來の如く「忙がしいから」とか「時間を忘れたー」（然り、忘れるほどまでに過小評價してゐる）とかの理由はよつて連絡すらも切つてゐるのは決定的な誤りだ。

四、同盟は從來の如く單に「日本共產黨の擴大強化萬歲！」と消極的アッピールするのではなく、進んで活動的同盟員を黨の當該委員會に推薦すべきだ。

かくするならば「共青の偏向」は獨り「共青」のみの偏向にあらずして同時にこの偏向の克服も共青のみの問題であらずして、全黨員の問題であることが理解され、この先頭に立つことも學び、ひとりでクヨ〱してゐた心配事も全くキレイアッサリと解決するであらう。

最後に同志スターリンの言葉を以て結びとする。

「黨は幾百萬プロレタリアートの前衛であるに止るのみでなく、只に前衛であり、勤勞大衆の持つ數百數千の諸組織を政策と行動とに眞に身を以て指導する司令部であり、以て革命と勝利の道に動員する一番中央の司令部である」——スターリン「レーニン主義の基礎」より。

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

**三・一五記念鬪爭**

# 天皇制警察の武力鎭壓に抗して　同志小林の勞農葬鬪はる！

## 大衆は前衛の死屍を踏みこえて前進してゐる！

建國祭反對鬪爭、失反デーの波の高まりの上に勞農葬カンパは一層大きな大衆的規模の上に鬪かはれた。

我黨の失業飢餓反對！　天皇制抑壓一切の政治的無權利反對！　戰爭を內亂へ！の呼びかけと指導に應じて廣汎なる勤勞人民大衆が絕對的支持を寄せ、自ら鬪爭を組織するや、天皇制政府は狂氣の如く彈壓を下した。失反デー前日の東京市だけでも三百を越ゆる大衆的檢擧、十五日を前にしては東京では數百名を越ゆる檢擧、地方では三重の一齊檢擧があつた。奴等は更に勞農葬、記念演劇を禁止し、葬式と芝居の自由まで奪ひ取り、ブル新を通じて勞農葬に集つたら片つ端からブチ込むと云はしめ威嚇した。

解黨派から大衆黨までの一切の社會ファシストは勞農葬並びに之等の大衆的カンパには一口もふれず沈默して天皇制テロルの暴れ狂ふをまゝに之を徹底的に支持援助した。だが、彼等は果して黨をそして大衆の反を喰ひとめ得たか！否だ！大衆は直ちに、東京で大阪でそして全國の都市農村で、勞農葬全國委員會をつくり、協議會を開き、職場集會、工代會議、農代がもたれ、ビラ、檄は全國的に張りまはされた。大衆的抗議弔辭は決議せられた。

十五日東京では築地を中心とする一帶の街頭は千を越ゆる憤激せる大衆によつて埋められた。そして黨及び革命的勞働者は毅然として其の先頭に立つた。

彼等の警視廳管下武裝官憲總動員による彈壓も、結果は益々激增する大衆の反抗を齎らし、廣汎なる人民大衆の間に天皇制政府と社會ファシストこそ人民の大衆の利益と自由を制壓するものだといふことを極めて鮮かにバクロしたに過ぎない。勞働者並に一切の勤勞大衆は奴等の野蠻極まるテロルに恐れないばかりでなく、鐵の如き強さをもつて益々反抗を昂め、鬪爭組織を急速に擴大してゐることを實證した。それは尙多くの缺カンや弱點をもつにしろ、大衆は怒濤の如き勢をもつて前進してゐる。このことは疑ひない。

我々は直ちにこの大衆鬪爭の高まりを來るべきメーデーを目指して大衆的ストライキと革命的農民鬪爭を基礎とする戰爭と天皇制權力に對する全勤勞人民大衆の一大大衆運動に確信をもつて發展させるであらう。

**東京**

# 築地一帶を埋めた約一千餘人の會葬者

## 革命的勞働者突擊隊は先頭に立つ！

（東京特派通信員）

敵はこの宣言通り十五日には築地一帶に正服私服でもつてかため、小劇場を先に占領して待ち受けてゐた。官憲は橋際路途等に待ち受け一々誰何して少しでも怪しいと思はれるものは有無を云はせず檢束した。だが大衆は續々と集まつた。其の數は一千人を越えてゐると思はれた。午後三時七時の二回に亘つてデモは試みられた。

午後七時六人の婦人を先頭とする約四十名の一隊が大衆の先頭に立ち警戒線を打破つて會場まで押しかけたが會場に待ち受けたスパイのためにケチラされ、その大半は檢束され、數臺のトラックに分乘させられておくられた。

當日の總檢束者は約百名

（××地區特派通信員）

十五日、同志小林の虐殺に憤激した××地方の革命的勞働者百餘名は、同志小林の虐殺に抗議しろ！　同志小林の英雄的鬪爭を受繼いで天皇制打倒のための鬪爭をおし進める誓ひとして、勞農葬を鬪へ！と地區集合地新櫻橋から續々とデモで會場に入るべく、續々と集合地に向つたが、警察は地區集合地を嗅ぎつけ、スパイとガチャ約五十名で固めトラック約三臺を用意して來る者來る者と、不當にも手錠をはめてトラックで檢束し約五十名の兄弟は奴等の狂人じみた手にかゝつて、留置場に叩き込まれ、遂にデモが結成されなかつた。だが後から來た兄弟達は、俺達は最早葬儀の自由をすら奴等天皇制の爲めにハク奪されてゐるのだ。この上は職場居住でもり〱鬪爭を押し進め、奴等の息の根を止めるのだと逆襲を誓つて目標工場×××前でデモを決行し、×××の兄弟を起たせろ！と地區デモ地に引上げた！

（××地區通信員）

同志小林の虐殺さるとの報傳はるや、度重なる天皇制のガムシャラな攻擊に職場、居住の戰鬪的兄弟達は極度に憤激した××地區××組合×××人組合、東京×××組合、×××組合、××同志會、勞働者××、××親ボク會、×××組合刷新會外三團體合計十二團體は、代表者を出して十二日と十四日二回に亘つて團體協議會を開き同志小林多喜二の勞農葬に大衆動員を決議し、三・一五當日約百五十人の大衆を動員し築地の會場に向つた。

（××地區通信員）

××地區團協では集合場所の××座前を櫻橋に變更したが不徹底のため××座前に集つたもの多く、五時半頃××座前に二十餘名集つたところ附近に警戒してゐた官憲隊に襲はれ全部檢束された。

（北部地區通信員）

××團體で持たれた城北地方團體協議會では十五日の同志小林の勞農葬への大衆的參加を決議すると同時に三陸地方罹災地への慰問基金募集と十六日の市會議員選擧には、市會のバクロをやり投票には日常の要求を書くこと等が決議された。なほ今後も城北地方の各種團體は一丸となつて共同鬪爭を進めることゝなり、團協の常任書記四名を選擧し、もり〱活動を開始した。

## 輝ける反帝戰士　同志小林の虐殺に抗議す

熱河では既に日本帝國主義の侵略行動が擴大し爆擊機と毒ガスに幾千幾万の日本朝鮮臺灣中國の勤勞大衆が大衆的に殺戮されてゐる時、去る二月二十日日本プロレタリア文化運動の輝ける指導者ボルセヴィキ作家同志小林多喜二が鬼畜に等しい天皇制テロルのために虐殺された。同志小林を虐殺した天皇制帝國主義は、戰爭遂行のため日本勤勞大衆を飢餓と失業と政治的無權利につきおとし朝鮮臺灣を慘忍比類ない抑壓下におき土地と文化と自由をふみにじり、最近にも五・三〇間島事件の朝鮮同志十二名を虐殺し、臺灣霧社蕃事件の同志三十六名を殘く虐使と自由剝奪と野蠻な牢獄の臺灣の設備によつて獄死せしめた。

同志小林は死を以つて組織を防衛した優れた共產黨員、ボルセヴィキ作家であつたと共に、我が日本反帝同盟の加盟團體たる文化聯盟の反帝執行委員として彼の全生活と全作品を一貫して朝鮮臺灣の完全なる獨立、中國分割反對中國ソヴエート支持、ソヴエート同盟擁護のため、日鮮臺中國の勤勞大衆の鬪爭的團結のために身をもつて鬪爭した立派な反帝戰士であつた。特に逮捕されたる直前迄、來るべき上海反戰大會の積極的な支持者として、上海反戰大會支持の大衆的運動のために東奔西走してゐた。

吾々は日鮮臺中國の反帝大衆の名に於て（中略）同志小林多喜二の虐殺に斷乎として抗議し、同志小林の遺志たる反帝同盟の擴大強化、上海反戰大會支持の大衆的行動をもつてこの虐殺に復讐せん事を誓ふ。

一九三三、三、四

反帝國主義民族獨立支持同盟日本支部
日本反帝同盟書記局

## 抗議文

日本共產黨員であるが故にブルジョアから酷烈な追及を受け虐殺逮捕投獄死刑無期長期刑罰を受けてゐる我々勞働者農民勤勞大衆の完全なる利益の代表者日本共產黨員をあらゆる手段を使つて迫害し、現に二月二十日輝ける革命的作家同志小林多喜二を荒繩を以つて首を絞めステッキか何かで斬りつける樣に強擊して虐殺した直接の下手人水谷に極刑を要求すると共に斷乎たる復讐を行ふものである。

然しながらこの酷烈極まる迫害を受けてゐる共產主義者果して一體如何なる惡いことをしたのだ。プロレタリアは決して眞實を恐れないのだ。共產主義者は最も眞實を愛するのだ。眞實を恐れ、廻避し、歪める者は大衆を搾取し隸屬せしめることによつてのみ生活を維持するブルジョアとファシスト共である。我々は完全なる權利をもつて云ひ得るのだ。我々は絕對に正しく必ず勝つと。

一九三三、三、一〇

江東地區第×群街頭細胞

## 弔辭

同志岩田の虐殺に次で又我等の輝ける前衛作家同志小林多喜二を我々の陣營より永久に無くした事は我々の許されざる責任であると同時に虐殺の下手人達に敵支配階級に對して限りなき憎しみと斷乎たる革命的壓力をもつて復讐を誓ふ。

★革命的文化運動擴大強化萬歲！

一九三三、三、一〇

江東地區第×群街頭細胞

## 決議

日本の軍事的警察的天皇制は、支那侵略、サヴエート同盟攻擊のために米と土地と自由のために鬪爭してゐる勞働者農民勤勞大衆に向つて野蠻極まる狂暴なる彈壓を下してゐる。この天皇制政府は又々コムミニスト作家同志小林多喜二を檢擧後僅かに數時間にして虐殺した。然るに卑怯下劣にも虐殺の暴露を恐れ、母親が在京せるに拘らず、殊更に北海道に打電し、死體解剖を各大學病院をして拒絕せしめた。死體引受に辯護士、醫師の立合を拒否した。然し同志小林の死體には顏面、首と云はず腰部に迄生々しい傷跡が歷然としてゐる。これをも尙奴等は心臟まひと稱し、ひたかくしに虐殺をインペイし、欺瞞せんとしてゐる。だが我々は既に數十名の革命的戰士を虐殺されてゐるのである。如何にごまかさんとしても我々は決してごまかされるものではない。

我が日本赤色救援會東京地方委員會は、東京地方の全會員を代表して同志小林の虐殺に抗議し、下手人、築地警察の水谷特高主任の處刑を要求する。更に警察、刑務所を問はず、一切の革命的戰士の即時釋放を要求す。

二月二十九日

日本赤色救援會
東京地方委員會

**論說**

# 諸カンパーニヤの鬪爭を決算して　メーデー鬪爭の準備へ

### （一）

同志小林の勞農葬は我が黨を先頭とする全國の勞働者農民大衆によつて警察的天皇制のテロル政策に對する巨大な逆襲的鬪爭として英雄的に鬪はれた。東京に於ては勞農葬に先だつ數日來よりの黨組織に對する計畫的襲擊、當日に於ける警官隊による會場の占領、築地一帶の戒嚴的警戒にも拘らず、數百にのぼる大衆的檢束を物ともせず、同志岩田の勞農葬に比してより大衆的な動員をもつて果敢なる街頭示威を決行した。

建國祭反對鬪爭、失反デー勞農葬カンパーニアと我が黨は、革命的活路のための具體的鬪爭をもつて、階級敵の戰爭と暴力政治による反革命的活路の政策に一歩一歩と逆襲的鬪爭を組織して、文字通り血みどろの鬪爭を續けてゐる。支配階級の非常時に於ける擧國一致政策とこの政策のシリ馬に乘つてゐる社會ファシストの戰時に於ける階級平和の政策に抗して、我が黨は階級對階級の政策を力強く押し進めてゐるのだ。かくて窮乏と政治的無權利、戰爭とテロルと餓死よりの革命的活路の唯一の希望として、我が黨に對する大衆の信賴は日に日に高まつてゐる。黨は未だ廣汎なる大衆との結合を造り出すことに充分に成功を收めてゐないが、プロレタリア前衛として日本の革命的大衆鬪爭の指導者組織者たるの大衆的信任を獲得した。唯不とう不屈の鬪爭のみが一切の反共產主義的デマゴギーを打ち破つて、黨の政治的權威を高めたのである。

### （二）

黨は戰爭とテロルの激流に抗して諸カンパーニアを行つた。だがこの英雄的鬪爭の高き評價にも拘らず、諸カンパーニアに於ける幾多の缺陷が指摘される。第一にカンパーニアの重心が經營部落に下されて、そこに大衆の日常鬪爭と結びついた創意的活動が現はれ初めてゐるが、この經驗は全國的大衆的に普及化されてゐない。それ故に黨は廣汎なる大衆との結合を成功的に實現することが出來ないでゐる。第二の黨の正しき政治的方針の指示にも拘らず、大衆に對する組織的行動的指導が不充分であり、その結果として諸カンパを通じて準備鬪爭の著しき立遲れが現れた。勞農葬に例をとれば、デモ決行の時間を三時或は七時を選ぶかの決定が遲れたために、動員の指令の傳達が不徹底に終り、動員可能の廣大な大衆を徒らに足踏みさせて了つた。第三に大衆行動に於ける計畫性の缺除である。それは敵の攻擊力に對する誤つた評價と味方の防衛鬪爭に於ける武裝解除的な無準備である。聞くところによれば警視廳は五千のデモならば卅分、一万のデモならば二時間で蹴散らすと豪語してゐると云ふ。斯くの如き官憲の攻擊準備に對して、我々はこの強敵を壓倒するだけの何等眞劍な準備鬪爭をなさなかつた。例へば失反デーに當つて東京では二百數十名の戰鬪的勞働者が經營職場から豫備檢束され、これによつて出鼻を挫かれたため、大衆動員は著しい不成功を結果した。豫備檢束にあらかじめ備へることと、更に一部同志の檢束、檢擧に拘らず動員計畫を豫定通り遂行し得るが如き二段三段の構へをなすことが絕對的に必要である。形勢如何によつては不可避的にバリケード戰に發展せざるを得ない今日の街頭デモに於いて、敵の攻擊に對する武裝解除的無準備は合法主義の完全な破產を示す以外の何物でもあり得ない。

### （三）

我が黨の指導したカンパーニアには幾多の缺陷があつたそれにも拘らず、カンパの準備鬪爭を通じて、企業に於けるストライキ、部落に於ける大衆的農民行動激發の條件が著しく促進され、且つ革命的大衆諸團體を黨のカンパーニアの戰線に統一的に召集しこれらの組織を通じて大衆を動員することに漸く成功が齎らされた。今や經營部落及び大衆諸組織內に於ける黨活動の端初的な成功の成果を踏みしめて、メーデーカンパに向つて準備活動を成功的に遂行すべき時が熟した。

米國の金融恐慌によつて世界經濟恐慌はより深刻な段階に入り、米國を主要取引先とする日本の經濟的危機も一段と激成されつゝある。更に戰爭の擴大による大衆收奪は勞働者農民大衆を飢餓と窮乏のドン底につき落し、生活波綻をもつてをびやかしてゐる。來るべきメーデーは戰爭と飢餓と而してこの狀態より脫出せんとする人民大衆に對する野獸的テロルの眞只中に決行されるのだ。

かくて我黨のメーデーカンパの根本方針は、都市に於ける全國的大衆的ストライキ鬪爭、農村に於ける立禁反對飯米獲得のための大衆的農民行動の嵐の如き激發にある。ストライキ鬪爭は街頭示威のための大衆動員の方便ではない。メーデー鬪爭の成功如何はストライキ鬪爭の發展如何によつて決定される。街頭示威はこの功成を示すバロメーターだ。

だがファシストはプロレタリアートの戰鬪的國際主義の團結のための鬪爭を示す來るべきメーデーを排外主義の煽動に利用するであらう。赤社會ファシストは戰爭とテロルに反對する勞働者農民大衆の革命的示威行動を、平和なる葬式行列たらしめるために狂奔するであらう。かゝるファシスト及び社會ファシストのブルジョアジーへの奉仕の爲に行される官許メーデーを我黨の旗の下に階級的メーデーに發展轉化する爲にはこのメーデーカンパが勞働者農民の日常鬪爭の激成の上に立つ廣汎な統一戰線によつて準備されることが絕對に必要である。それはセクト的な赤色メーデーの孤立的決行によつてではなく、大衆的スト、大衆的農民鬪爭の系統的激發によつて勞働者大衆を我が黨のスローガンの下に統一的行動に導くことゝかゝわつてゐる。我が黨は既に成功的に進展しつゝある統一戰線をより強力に押し進めて、メーデーに向つて我が黨の旗を揭げなければならぬ。

# 帝國主義戰爭を內亂へ！

## 中國の完全なる獨立・ソヴエート同盟の擁護

## 極東反戰大會準備鬪爭を昂めよ!!

### 經營部落に反戰委員會の即時創設

## 全國的反戰委員會結成へ!!

勞働者農民兵士諸君！

極東反戰大會が目前に迫つた今日、日本帝國主義の熱河及び北支强奪のガムシャラな軍事的進出をアイヅに第二次世界帝國主義戰爭勃發の危險が刻々と增大してゐる。そしてこの戰爭の危險はソ同盟に對する帝國主義列强の包圍攻擊を愈々切迫的ならしめてゐる。曾ては反ソ戰爭は英、佛に操られた隣接弱少國の國境戰爭と云ふ形態で進められてゐたが、資本主義の矛盾の異常な激化とソ同盟の社會主義建設の躍進とにより兩體制の對立が尖銳化するにつれ、今や英、佛、日、獨等々の大帝國主義列强が干涉戰爭への直接參加に乘り出してゐるのだ。世界プロレタリア革命に對するブルヂョア反革命として戰はれる反ソ戰爭は少くとも數ケ國の帝國主義列强の軍事的共同なくしては不可能だ。滿洲で反ソ戰爭のための進軍陣地を築きあげた日本は、諸他列强を反ソ戰爭への軍事的共同へケシかけつゝ、今かく／＼と極東ソヴエートへの侵入の機會を狙つてゐる。

佛國は日本帝國主義の相棒であり、英國はそのシリ押しであつたが、ヒットラーの反革命獨裁の成立と同時に獨逸も反ソ戰線の立役として登場して來た。數日前ヒットラーの片腕ローゼンベルグはムッソリニーと會見して、ソ同盟のウクライナ奪取のための軍事的密約を結んだと傳へられてゐるが、更にイギリスのマクドナルドがこの獨伊の協定に割り込んで、反ソヴエートブロック結成の策動に狂奔してゐるのだ。亦、社會主義建設破壞のためのイギリス技師團による電化計畫妨碍活動の反革命的陰謀がバクロされたが、イギリス帝國主義はこれを口實に反ソヴエートデマカンパを强化しつゝ、英露國交斷絕を目論んでゐる。

勞働者農民兵士諸君！

帝國主義列强によるソヴエート同盟包圍戰爭の危險は刻一刻と增大してゐる。しかもこの戰爭の第一戰線に立つて最も積極的の役割を演じてゐるのは日本帝國主義だ。だがこの日本の現に進行しつゝある熱河及び北支に於ける軍事行動の發展を成功的に打ち碎くならば、今となつても反ソ戰爭を喰ひ止めることは不可能ではない。この鬪爭は反ソ戰爭の見通しについて宣傳し煽動するだけでなく、現實の熱河戰爭に對して强力な大衆的反戰鬪爭を決行することによつて最も效果的に戰はれる。今や日本プロレタリアートは國際プロレタリアート及び祖國ソヴエート同盟に對して異常に責任ある鬪爭任務を擔つてゐるのだ。

勞働者農民兵士諸君！

我が黨及び日本プロレタリアートの異常に責任ある瞬間に於て極東反對大會開催の期日は近づきつゝある。この大會は日本帝國主義の中國分割、中國の革命的民衆の大衆的殺戮に對する嵐の如き大衆的反戰鬪爭の眞只中に迎へられなければならぬ。我々は今日まで日本の强盜戰爭を喰ひ止め得なかつたことに對して、國際プロレタリアート就中中國の勞働者農民に對して重大な責任を持つてゐる。この責任を果すために、日本の勞働者農民兵士は極東の全被抑壓民衆の反戰鬪爭の最先頭に立つて、天皇政府の敗北とその强盜的反革命的戰爭の內亂への轉化のために英雄的に鬪爭することを義務付けられてゐる。

勞働者農民兵士諸君！

帝國主義戰爭を內亂に轉化するためには數十數百の少數者の反戰行動をもつてしては全く不可能だ。戰時的收奪と戰時的抑壓に抗する全勤勞人民大衆の廣汎な反戰行動を統一戰線の基礎にうち立てることが急務なのだ。反戰大會準備カンパーニヤは反戰鬪爭のための大衆的統一戰線確立の絕好の舞臺だ。經營部落を基礎に幾百幾千の大衆的反戰委員會を成立せしめると同時に、戰爭に反對である一切の人民大衆を全國的に結合するために、全國的反戰委員會の結成が直ちに日程に上されなければならぬ。我々は、勞農葬全國委員會の經驗に學んで即時反戰委員會を創設し、反戰大會準備カンパーニヤを精力的に鬪はなければならぬ。

經營部落に働く勞働者農民諸君！

戰時的酷使、戰時的抑壓、軍需品の製造輸送、强制獻金租稅重加、親、兄弟、息子の動員に反對して、反戰委員會を造れ。

兵營にある兵士諸君！

戰時的强制訓練、除隊延期戰線への出動に反對して兵士委員會を造れ！

戰線にある兵士諸君！

戰鬪を拒否し、即時歸還を要求して兵士委員會を造れ！

經營部落に大衆的反戰委員會の即時創設！

全國的地方的反戰委員會の即時結成！

極東反戰大會萬歲！

×　×

---

# 上海反戰大會を支持せよ!!

### 日本共產黨及び革命的大衆團體の共同聲明書抄錄

**國際**反戰委員會は今春上海に中日及び世界の代表の參加の下に反戰大會を開く事、滿洲調査委員團を派遣する事になつた。

中國分割、對ソ干涉戰爭を强行するため、天皇制帝國主義はその軍事的警察的全機構をあげて國內及び鮮臺勤勞大衆に攻擊を集中してゐる。日本の到る所の工場では戰爭と共に賃下げ、時間延長、强制獻金等凡ゆる勞働强化が强行され農村部落では戰場へ働き手を奪はれ、物價は上り、土地は取上げられ、强制勞働、人馬徵集、軍事租稅が重化されてゐる。更に言論出版結社の自由は悉く剝奪され、一切のプロレタリア文化運動が干涉抑壓をうけ、これらに對する勤勞大衆の鬪爭は軍隊と憲兵と警官と牢獄で酬ひられてゐる。同志上田、岩田、小林をはじめ、共產主義者、反戰反帝戰士、スト、小作爭議、文化運動の指導者は逮捕、拷問、虐殺されて居る。鮮臺民族に對しては民族的抑壓と結び付いた二重の殘虐なテロルで、土地と文化と自由がふみにじられてゐる。

**天皇**制帝國主義はかゝる戰爭の擴大のために厖大な二十二億の軍事豫算を國民大衆に負はせ、日ソ不侵略條約を拒み、侵略主義、民族排斥主義、反ソ挑發に狂奔してゐるのだ。社會ファシスト共は種々樣々なかけ引でその戰爭遂行を援助してゐる。

この時に開かれる世界反戰大會は實に歷史的國際的意義を持つてゐる。こゝに吾々は飢餓と失業と無權利の天皇制帝國主義に反對し、帝國主義戰爭に反對し、上海反戰大會の支持を聲明する。

帝國主義戰爭反對！　天皇制テロル反對！　戰爭による收奪反對！

戰爭に協力する社會ファシズムを粉碎せよ！

中國滿蒙朝鮮臺灣からの日本軍の即時撤退！　「滿洲國」打倒！　中國ソヴエートの支持！　中國及び朝鮮臺灣の完全な獨立！

ソ同盟を守れ！

工場農村兵營街頭、すべての大衆の密集地點に上海反戰大會支持委員會を創れ！

大會へ日本代表團を派遣せよ！

全世界の反戰統一戰線の樹立萬歲！

一九三三年三月七日

日本共產黨、共產靑年同盟
日本勞働組合全國協議會
日本反帝同盟
××××××
○○○○○○

---

### 「淨化」を名とする天皇制政府 社會ファシストの聯合カムパニア

# 東京市會選擧終る

### 東京の經驗を全國市町村選擧鬪爭に活かせ！

三月十六日、「淨化」のかけ聲の陰に、天皇制政府の戰爭遂行の側に大衆を一層廣汎に引きよせ、都制案による大都市の反革命的武裝を完成し天皇制テロルの强化をはかる爲の政府、ブル政黨、社會ファシストの、共同カムパーニアによる東京市會議員選擧は終つた。社大黨社會ファシストは、支配階級のこの政策の先頭に立ち、大衆の窮乏と失業者、小市民の反抗、勤勞者の間に於ける戰爭反對、天皇制抑壓反對の急速な政治的成長を、單なる「市會淨化」のかけ聲の中に封じこめることによつて實質的に天皇制支配を强化し、反動的都制案、戰爭の爲の「擧國一致」に奉仕したのだ。社大黨の選擧スローガン十二の中には勞働者農民の利益を掲げた個所は、一つも然り一言半句もない。反對に彼等は「先づ醜類と其一味を葬れ、國家の危機は政界の腐敗から」を叫んで、天皇制國家の打倒でなしに天皇制國家の危機を救はうと言つてゐるのだ。そして「世界戰爭の危機を防止せよ！」と口先きだけで叫ぶことによつて天皇制帝國主義が現に滿洲、北支に於て數萬數十萬の日本並に中國の勤勞者、兵士を殺戮し放火、爆彈、毒ガスのあらゆる犯罪的戰爭を行つてゐるのを隱蔽し、どこかの國が（多分ソ同盟とでも云ふのだらう）日本に戰爭をしかけて來るのを防止せよ、と叫び、近い將來に公然と祖國擁護のスローガンを掲げて戰爭遂行の眞先に立つことをほのめかしてゐる。

『自治體選擧鬪爭への我々共產主義者の參加は』と我黨中央委員會選擧鬪爭方針書（「赤旗」第百二十五號所載）は云つてゐる。「この時機に於ける大衆の政治的關心を利用して、大衆の日常利益の爲の鬪爭と最も密接に結合して軍事的警察的天皇制に對する全面的政治的バクロ、及び天皇制政權の地方機關たる自治體の支配階級的性質をバクロし、天皇制政權及びその地方機關たる自治體、飢餓と失業、政治的無權利、掠奪戰爭と天皇制の白色テロル——に對する鬪爭及び資本家地主及び天皇制度の手先たる社會ファシストに反對する鬪爭に——下からの統一戰線戰術を正しく適用することによつて——大衆を廣汎に動員するにある。」

我黨の市會選擧鬪爭は大衆の革命的昂揚に比して甚だしく不充分であり、市地區は殆ど放棄に近い有樣だつた。市の一角が襲擊され、獨自の候補者を樹立するに至らず、大衆的選擧鬪爭を統一的に强力に遂行するに至らなかつたが經營職場に於ては小林勞農葬鬪爭委員會が結成され、工場カムパーニアと結合して選擧出身黨被告への投票、革命的勞働者候補の大衆的選出等の準備が行はれた。

全國的市町村選擧鬪爭に於ては中央委員會方針書の具體的理解の上に成功的鬪爭を期し、自治體內に强力なる共產主義フラクションを築かなくてはならぬ。

---

# 東支鐵頻々と襲はる

### 日本軍、暴徒を使ひ對ソ挑發

二月以來東支鐵道の各停車場は頻々武裝した暴徒に襲はれてゐる。暴徒はソヴエート市民たる鐵道從業員を狙ひ、ソヴエートの貨車だけを破壞したり掠奪したりして行くのだ。

駐屯してゐる日本軍はもとより「滿洲國」警官もそれを知り乍ら、これに對する警戒を少しもせず、捕へようともしてゐない。

ソヴエート同盟が革命的平和政策を斷乎として遂行し、日本强盜軍に對ソ干涉の口實を與へないので、日本帝國主義は表面不侵略條約を結ぶとか結ばぬとか、平和の假面を被り、宛かも日本軍の攻擊が熱河だけに集中され切つてゐる樣に誤魔化しながら、こんな方法でソヴエート同盟を戰爭に引きこまうと努力してゐるのだ。これらの暴徒襲擊は明らかに日本軍の使嗾によるものだ。

---

## ソ同盟を守れ！と 四萬のロンドン失業者デモ

昨年の全國的失業者鬪爭の後、この冬を通じて大衆的失反鬪爭を高めて來たロンドン失業者は、イギリス政府やブルジョアジーが最近特別激しくソヴエート同盟攻擊準備や中傷をやり始めたのに反對し「失業を全くなくし、勞働者の生活をどし／＼よくしてゐる國は、ソヴエート同盟だけだ。イギリス政府はこの勞働者の祖國に戰爭を仕かけようと準備して居りそのため失業をへらさうともせず失業手當をはぎ取つて行くのだ！」と。去る二月六日ロンドンに四萬の大衆的デモンストレーションを決行し、「貧困調査をやめろ！　ソ同盟を守れ！　イギリスが破つた英ソ通商條約を又むすべ！」と要求した。

---

## 上海勞働者は いかに反戰デモを鬪ふか？

### 模範的英雄的行動を見よ！

同志上田岩田小林の虐殺と今や革命的勞働者共產主義者の大衆的虐殺の時代が開かれ樣としてゐる。天皇政府丈でない、國家社會黨共の行動は虐殺、市ケ谷多摩の襲擊、革命的政治犯の引渡要求（勿論虐殺の爲に）がかけられてゐる。天皇政府の虐殺に抗しての勞農葬デモの組織は革命的プロレタリアートの絕對の任務だ。然るにこの虐殺を默認しようとするにくむべき日和見主義が發生してゐる。曰く「力がないから」と、どうして我々の力が出來るのか。

上海勞働者のプロレタリア英雄主義から學ばう。

勿論上海數十萬の勞働者の革命的示威の先頭に立つものは中國共產黨上海市委員會だ。紀念日の一月程前に市委員會が黨の地區代表を初め勞働組合その他黨外大衆團體の代表者會議を召集する。そこでは紀念日の政治的な意義、上海勞働者の國際的任務等が決定される。それにもとづいてスローガンが協議され、鬪爭形態はデモにしようときまる。デモの場所方向時はきめられる（がこれは嚴秘にされる）紀念鬪爭デモの指揮部が選出される。これからはこの會議の決定にもとづいて、ビラ傳單等、工新、機關紙等は一齊にデモに參加せよのアジプロを開始する。工場內で公然と集會が持たれ演說がされる、大小無數の集が勞働者街をうめる。勞働者は自分の職場を中心に有志が又は工場全體がデモ參加を決議する。こうして當日のデモには何十何萬何千何百何十何人が參加するかはハッキリと指導部に報告され力に應じて作戰が立てられる。勞働者の參加者の數はこの期間に於ての經濟的ストライキの波の高さに比例する。ストライキをやつた工場は大低公然と全工場の參加が決議されるから。

參加者の集團（工場職場を中心として出來た）は數に應じて分隊、小隊、中隊、大隊の編成がされ、各隊長副隊長等が選擧される。

當日の直前一日二日前に各大隊長位までが召集され、ここで始めてデモの時間と場所が公表される、そして各部隊の集合地が割當られ、デモの總指揮官が選擧され、デモ參加者の編成が行はれる。

デモは一、本隊、二、連絡隊三、警備隊にわかたれる。

大衆の間に公然と準備される爲、國民黨政府も如何に多くの勞働者がデモに參加するかはよく知る事が出來る。當日にはデモの通りさうな處にはタンク機關銃が出動する、軍隊は街々をかためる。上海の勞働者はそこでデモを決行するのだ。

「デモに於ける各部隊の任務は、一警備隊はデモの前哨戰に活躍する、敵と衝突して退却しながら敵の力を測つて本隊が豫定コースを前進に進む事が出來るか否かを直ぐに本隊に知らす、もう一つの任務は飛行機が空で示威し、機關銃のヒビキを聞くと恐ろしくて逃げだす者をくひとめる役目だ。二敵の警備の厚薄に應じて第二第三部隊は何々街を拔けて橫側から突入して包圍隊形をとれとか、何々街は敵が强力だから第一部隊が抵抗してゐる間に第二部隊は左に進めとか、先頭隊を第何部隊に交代等の總指揮から、部隊へ部隊から部隊への命令報告をするのが連絡隊だ。主に自轉車にのつてやる。三本隊は主力部隊だ。敵が弱い處では本隊の力で突破して進行する。

（以下次號へ續く）

# 三菱造船のストライキ

## 全勞のダラ幹に賣らる！

### 社會ファシストの裏切と掛引きを粉碎して再度の鬪爭を準備せよ！

憲兵隊と警官隊の包圍の中に鬪はれて來た三菱造船の「待遇改善要求」のストライキは全勞の鈴木と特高課長の會見を最後として、特高課長へ白紙一任といふ形で一先づ（飽く迄一先づだ）解決した。

吾々はこのストライキが全勞ダラ幹の破廉恥極まる裏切によつて斯かる屈辱的條件で解決せざるを得なくなつた事に最大限度の憎しみを持つものである。併しながらこの三菱の兄弟が鬪つた英雄的鬪爭は劣惡極まる勞働條件と話の自由、他の職場の通行の自由さへも許されてゐない日本の勞働者階級、殊に生地獄にも等しい軍需品工場の勞働者の大爆發への導火線たる點に於て、又現在の如く彈壓が激しい時ストライキは不可能だとか、六ケしいとかいふ日和見主義を實踐で打碎いた點に於て、素晴しい成果と云はなければならない。其の上傳統に輝く阪神勞働者の先頭に立つてゐる關西地方委員會がこの鬪爭に積極的に參加しストライキ團のみならず廣汎な大衆をこの鬪爭へ引寄せた事は日本の勞働者階級にとつて實に力强い事であつた。併し、それにも拘らず、關西地方の同志がストライキ中になした活動には幾多の批判と克服を要する點がある。それは先づ第一にダラ幹に對する鬪爭の不徹底さとその拙劣さである。

**三菱**　造船の動搖は去年の十月、三十八名の革命的勞働者を檢擧せしめて一時休止したかの如く見えたが、それは常に潛行的に擴充し、而も戰爭開始以來の勞働强化は如何に遲れた勞働者にもストライキを決意せしめるに至つた。其處で三菱の資本家は、全勞ダラ幹によつてストライキ絞殺を目的とする一大冒險をなさしめたのだ。吾々はダラ幹がストライキ中如何に大衆を破廉恥極まる術策と暴力によつて裏切つたかを當時の一勞働者によつて聽かう。

「二十八日　ストライキに立つた大衆を**無理**矢理に近所の空屋の二階に籠城せしめ、裏と表の門を釘づけにし演說、歌は全く禁止、爭議日報は勿論問題にならず。

三月一日　主機工場の全大衆が動搖し、約十分に亘つてストライキを敢行す。然し全勞のダラ幹の指導では敗北に定つてゐるからとて就業す。

三月二日　全勞の應援委員會の中から革命的なる故を以つて數名の勞働者退けらる。

三月三日　日金のビラが入ると同時に主機工場動搖し、憲兵と警官殺倒して之を抑壓す。

尙このストライキ中押寄せた家族は三百五十名にも上つたが全勞ダラ幹は門內に一歩も近寄せず之に會はうとした爭議團員は半殺しにされた」

**吾々**　は是丈の生きた事實から次の結論を引出し得るのだ。

一、ダラ幹が會社と駈引したのは昔の事で、今やダラ幹は資本家の活潑な使用人となつて居る。勞働者が動搖すると見るや眞先に乘込んで來て最も戰鬪化せる一小部分を不意打にストライキに立たしめ鬪爭分子を大衆から完全に隔離し之を敗北せしめ、他工場への波及を喰止めると共に大衆の鬪爭心を鈍らせようとする事は官憲の**行動**と全く相一致して居る。

一、「革命的」駈引が現在の如く非常に冒險的な場合又は「革命的」言辭が最早大衆を動員し得なくなるや、彼等は公然と暴力を使用し、ゴロツキ團に成下つてしまふ。

一、當時の狀勢が如何に勞働者大衆にとつて有利であらうとも、ダラ幹は一錢の賃銀さへ獲得しようとせず反つて反對にストライキ前よりも惡い條件で大衆に賣渡す。それ故に、關西の同志は先づ第一にこのダラ幹の分離政策を**粉碎**せねばならなかつた。この場合正しい大衆にピツタリと來る戰術とスローガンを明記せるビラを入れる等の事は勿論必要だ。併しそれだけでは不充分だ。問題は爭議團の中にダラ幹の處置を一つ一つ暴露し大衆をダラ幹の影響から切離す活動を具體的に開始し得る强力な支持點を作る事である。然るに全勞革反の同志は各自職場の指導を擔當してゐたに拘らず、執拗なる說得によつて革命的勞働者を直接の指導者に敎育することをせず、街頭的にこの鬪爭を指導せんとした。それ故に全勞の幹部からボイコットされた後吾々の活動は一時休止せざるを得なくなつた。

**ダラ**　幹の分離戰術を粉碎する他の途は、ストライキに立つてゐるず、然も賴りに動搖してゐる他の職場に呼びかけ愼重に働きかける事でなければならない。爭議日報は關西の同志が云ふ如くストライキ團のみのものでなく、ストライキ團に對する指導が弱くて出せないからといつてサボる事は斷じて誤りであつた。當時爭議日報を出す條件は十分具つて居り主機工場の動搖の如きは爭議日報の全面を割いて詳報し全大衆に

**共同**　ストライキのアッピールをなすべきであつた。關西の同志はビラでも良いではないかと云ふかも知れない。冗談ではない。爭議日報が出た、と聞いた丈で大衆はどれ丈元氣づくと思ふか。それに毎日々々爭議團の事他の職場の情報或はダラ幹の裏切の一つ一つが詳しく書いてあつたとしたら誰だつてじつとして居られないではないか。此處まで來ると自主的ストライキ委員會の結成はさうむづかしい事でないことは

**芝浦**　のストが證明してゐる通りだ。『全勞のダラ幹に委せればストライキは敗北するに定つて居る。誰でも信用のおける人が指導するなら立たう』と大衆自身が告白してゐるこの機會をつかんで大衆に對して諸君自身こそがストライキ指導部を作るのだ。そしてそれにダラ幹を一人でも入れると敗けるぞ、と解り易い言葉で說明すべきであつた。殘念にもビラ其他の文書にも自主的ストライキ委員會を作れとは書いてあるが、如何にして誰が作るものか餘りにも抽象的である。

一、**幾多**の實踐的日和見主義が頭をもたげてゐる。「×神新聞」の如きはストライキ團へ押寄せて共同鬪爭を提唱しようと泣激抗してゐたに拘らず「×神」だけでは駄目だ。湊川の兄弟が立つ迄待たう、といふ中に解決された。又一職場に連絡がついてもその線を只內部の情報蒐集に止め、その人がなし得る能力に應じて仕事を與へようとしなかつた。それ故に活潑な文書線に比して實踐的效果が具體的に現はれなかつたのだ。

一、工場委員會活動の宣傳煽動がなされなかつた事は許し難い事だ。三菱程の大企業に未だ工場委員會に類する機關が作られて居ないのだ。これをストライキ中にアジプロする事は「[illegible]は惡い奴だ、鬪へ」といふより百倍も大衆を元氣づけたであらう。

それからビラの中に「ストライキ自衞團を作れ、ストライキの自由をよこせ」のスローガンが逸脫してゐるのはあながち關西地方の同志諸君の不注意からばかりではなからう。現に主機工場を始めとして

**官憲**は三菱の兄弟の活動を悉く暴力によつて彈壓してゐるのだ。それに對抗する爲の具體的戰術ストライキ自衞團を作れ！を與へずしてはストライキを指導するとは云へないではないか。

吾々は未だ詳報を受取つてゐない故に、これ以上批判する事を避けよう。併し

關西地方の同志諸君！　諸君の活動はこれからだ！　今度の經驗を血となし肉となせ。それのみならず全關西の勞働者に一般化せよ。そしてそれは關西の大衆の一大爆發の爲の肥料たらしめねばならぬ。

## 工場委員會・工代運動を起せ！

## 全國的大衆的ストライキへ！

---

### 暴壓をけつて

# 全協、鬪爭の先頭に起つ！

### 黨員及び革命的勞動者は全協の擴大强化の爲に鬪へ！

最近全國協議會指導部の一角は天皇制テロルを受け、若干の損失を蒙つた。然し全協はそれによつてビクともせず、全國的經濟鬪爭の激發、工代、工委運動の先頭に起つてゐる。讀者倍加等を目標とする勞新カンパは成功的に鬪はれ、暴壓の眞只中に全協に對する勞働者失業者の支持が益々昂つてゐる。

---

### 鑛山代表者會議と大衆的ストライキめがけて

# 日鑛創立大會開かる

### 二月×、×兩日東京で

福岡縣早良炭坑の賃銀値上要求のストライキ、××鑛山の單價、日給八分減復活の鬪爭、常盤內鄕及び北海道釧路の失業鑛夫の救濟事業に對する賃上その他の大衆鬪爭。大經營を中心とする鑛山勞働者のストライキ運動、鑛山地帶の失業者の鬪爭の波は、俄然高まつて來た。

この時、二月×、×兩日にわたつて、全協・日本鑛山勞働組合の創立大會が東京に開かれた。一ケ月間の大會カンパの後、全國の炭田鑛山からスト準備と失業者鬪爭の唯中から、代議員が集つて來た。創立大會は、日鑛準備委員會創立以來一年半の各地に於ける鬪爭の經驗を批判しながら、高まつて來た鬪爭の波に乘じて全鑛山勞働者と失業者の利益を守り、日鑛を大衆組織に轉化するための當面の對策を討議した。賃銀三割値上げ、同一勞働に同一賃銀、六時間勞働、失業保險、戰爭反對等のスローガンが、滿場一致可決され、鑛山代表者會議地方的全國的產業別ゼネストの戰術が討議決定された。更に、九州、關東、北海道に强力な支部を確立するための具體的方針がきめられた。

日本鑛山勞働組合は、新中央委員會の指導の下に、夏枯の首切賃下を前にして、メーデーめがけて鬪爭の火蓋を切つた。

**全鑛山勞働者、全協日鑛の旗の下に逆襲戰へ！**

---

## 同志××同志□□に關する處分を解除す

一、去る一月、日和見主義的行動をもつて黨の統制を亂したるの故をもつて、除名並に警告付の處分に付した四同志の中、同志××及び同志□□は其の後、自己の非革命的行動を徹底的自己批判し、中央委員會の統制に無條件的に服從し、獻身的犧牲的に鬪爭しつゝあることは、正しきボルセヴィキの態度であると認め、その處分を中央委員會一致の意見をもつて解除する。

二、同志藤原に對しては當分除名を解除すべき何等の積極的行爲をも見出し得ず。

同志○○に對しては尙當分解除を留保すべきであると認める。

×　×

同志諸君！　一度誤りを犯したならば之を徹底的に自己批判し、黨規律に服し行動に於て改めることは立派なボルセヴィキ的態度である。我々は鬪爭の困難なそして働き手の不足な今日かゝる同志達の積極的活動を得たことは日本の革命運動にとつて喜びに耐へないところである。而してこれを契機に同志諸君の嚴格なるボルセヴィキ的規律的行動を一層高めることを望むものである

日本共產黨中央委員會

---

## 「赤は入れぬ」といふ 中隊長の、その部下を 仲間に組織してゐる

××聯隊　K生

（前略）時間がなくてお話を充分にする事が出來なくて殘念だつた。赤旗の三日發行になりつゝある事は嬉しい事だ。何だか俺達の力がもりもり强くなつて行くのが見える樣な氣がする。

義が發展から發展に向つてゐる、俺達の祖國サヴエートに對してどんなに恐怖を感じて、そして帝國主義國家間が、何とかして、發展して行くサヴエートを打ちこわさうとあせつてゐるかが分る。それは每日、俺達は學科と稱して朝八時半から、一時間、徹底的反動敎育を受けるが、その學科の時間の殆ど全ては、サヴエートのデマを俺達に吹きこんで、何でもサヴエートは惡い樣に俺達の頭に注入してゐる。それに關連して俺達の黨をあらゆるデマを飛ばし、黨の人達を、精神病者だなんて云つた。又サヴエートは今恐るべき程、軍備の充實に熱中し、その軍備たるや、恐るべきものであり、反面支那に盛んに內亂を起さしてはこれに赤を吹きこんで侵略し、だん／＼ロシアの領土を廣め、今に世界を侵略してしまふ。それであるから、日本にも共產主義の毒瓦斯を撒いて內亂を起し日本迄もしようとしてゐるなんて、出鱈目を云つて、盛んに反サヴエート熱をあほり立てゝゐる。毎日の樣にこんな話ばかり聞かされてゐるが、みんなは不思議な顏をして聞いてゐる。不思議な顏をするのは無理もない、それはそんなに惡いロシアが又共產黨がどうして勞働者や農民からあんなに信賴され、又いくら殺したり、投獄したりしても、ちつとも減らないで殖えるばかりだから。

この學科が終つて營庭に出て、一人同輩をつかまえて話しかけた。今中隊長がサヴエートは又共產黨は惡いと云つたが、みんなは[illegible]どうして、みんなが信賴し、又どうしてあんなに殖えるんだらう。變ぢやないか、ロシアにしろ、共產黨にしろ、みんな俺達の樣な貧乏人のためにやるのだから、俺達には都合がいゝがきつと中隊長の樣な偉い人には都合が惡いのだから、あんな事を云ふのではないだらうかと、成るべく俺の正體を知られないようにしてアジり戰爭は誰がして、誰が儲けるのだらうと云ふところ迄話をしてやつたら、それでは戰爭なんてお大盡のためにするのか、馬鹿々々しいなーと言つてゐた。その後一寸の暇を見てはアジつてやるので大分しつかりして來た。そして時々俺に種々の事を聞いた。あいつはよさそうだなんて云つて、仲間を殖やさうとしてゐる。この分で行けば相當仲間も殖えるし、相當の力までをもつて行けると思ふ。俺も每日の敎練がこんなわけで樂しみになつて來た。

何時だつたか、中隊長が軍隊には赤がどうしても入れられなくて、赤の者も困つてゐるなんて云つて威張つてゐたが、その中隊長の部下の間に俺達の仲間を殖やしてやり、もつと仲間が殖えれば、他の中隊にも働きかけて行く積りだ。こんなわけで俺い職場では地方の樣に活潑には行かないかも知れないが、とにかく頑張つてゐるから、安心してくれ、今日はこの位にする。暇を見て會ひに來てくれ。

（編輯局）天皇が股肱と賴むその軍隊の中に彼等の權力を覆す反戰活動が活潑に行はれてゐる。是はプロレタリアートにとつて何よりも力强い響だ。この手紙では同志K君は勇敢に反戰のアジプロをやつてゐる。そしてそれが兵士大衆に支持されてゐる。だがそれをもつと成功させる爲には更に、兵士大衆の日常不滿要求をとらへて行動を組織し、それと結合して反戰のアジプロを强化し、兵士委員會の組織に向つて進むならば素晴らしい成功を見る事と思ふ。

# 數ケ村に亘る

## 土地取上反對同盟 立入禁止反對同盟 等を通じ寄生地主地の無償沒收へ！

## 總本部ダラの裏切を蹴り 全國土地取上反對鬪爭の火蓋切らる

—茨城大生村農民鬪爭の詳報—

鬪爭の起りは結城郡大生村の地主須藤はぢめ外十名の地主に對して小作人赤羽響作君外十三名の諸君が、小作料を三割乃至七割まけろと要求したのを地主が拒絶したからだ。

小作人諸君は直ちに二月から爭議に入る事を決定したが、地主は水海道を中心とする地主の團體「ムツミ會」の應援で、この小作爭議許りでなく全農をブッツブス事を目標にして攻勢に出ようとした。鬪爭は最初から、付近の地主共の聯合した勢力と茨城農民大衆、否全農（全會）の革命的方針の下に闘はふとする日本の全農民大衆との鬪ひとなつた。

全農大生支部はすぐさま全農聯出張所と打合せ、千葉栃木からの應援を得て、對抗する事になつた。

### 總本部先づ裏切る

所が農民大衆が地主と革命的に闘はふとしたにも拘らず全農總本部の辯護士は地主共が土地明渡し本執行の來ないうちに供託金を積んで執行停止をさせる方へ、何も知らぬ農民大衆を引きづつて行つた彼らの裏切戰術の第一歩が始まつた。

だが手續きが遲れて執行命令が出てしまつたので、大生支部は革命的精神を持つ秀れた指導者山崎君を中心に、百餘名を動員して執行田へ押かけ、執行命令を粉碎せんとした。地主は八十人のサーベルと四十人の暴力團で對抗して來、アハヤ流血の衝突といふ瞬間になつたが、又々總本部派遣のボス、黑田壽男がおほあわてにやつて來て、絶對に逆らつてはいけないと頭から大衆を抑へ先頭に引あげたので、八反餘りの土地はかうして結局敵の手に引渡されてしまつた。

### 憤激して 農民大衆起つ

支部内の戰鬪的同志は總本部ダラをけつて獨自に闘ふ事を決意し、十八日には共同保管米を積み出し、鬪爭基金をつくる等、鬪爭を勝たせ戰線を擴大するための準備をモリ〳〵やり出した。

二十六日の夜明方水戸を中心に付近十二三ケ支部の應援隊を合せて百四五十名の農民は、赤旗をかゝげて地主邸へおしかけた。地主共は手も足も出ず、とに角交渉は明日まで待つてくれと頼みこんだ。

これが奴らの暴力團か集めの手だつた事はいふまでもない。翌朝農民大衆が又押しかけると、果して防彈チヨツキ、ピストルの武裝警官が水海道、土浦、下妻の各署から六十名、棍棒、ドスの御用暴力團百數十名網を張つてゐるのだ。農民大衆は恨をのんで交渉を代表に任せ、他は追返された。

### 交渉決裂、更に全會の方針で闘ひ續く

圍にのつた地主共は農民の要求する小作料四割九分減、土地明渡し執行取消及び申請取下げには眼もくれず三割減をガンバッタ。だが農民の革命的大衆鬪爭はこの時もう、地主と天皇制勢力の聯合勢力に三割減の讓歩をさせるに至つたのだ。

、交渉は破れた。總本部ダラ助は又ものさばつて大衆を骨拔きにしにかゝつたが、さうかうする中又六百歩が差押へされた。大生村の農民大衆は總本部ダラ助を全く見限つて今や全會の方針によつて闘爭を勝利させるべく、山崎君宅に集り、對策をねつて闘つてゐる。

### 全會茨城縣評 積極的應援へ

五月をめざして激化する土地取上反對、立禁反對の全國的鬪爭のトップを切るこの大生村兄弟の英雄的鬪爭の意義を正しく認めた全會茨城縣評は更に積極的に應援することを三月四日決定し、次の樣な方針を定めて活動してゐる。

一、この鬪爭を全會系大衆と總本部系大衆の共同鬪爭とする事。

二、各支部は應援委員會を組織し、基金、鬪士派遣で支持する事。等々。

★

土地取上反對、立禁反對の鬪爭はこれと時を同じふして岡山、新潟、福岡の各地で闘はれ、その波は全國的に昇らうとしてゐる。勤勞農民大衆はこれらの鬪爭を通じて、一切の寄生地主地の無償沒收その勤勞農民への分配の鬪爭農業革命へ向つて進んでゐるのだ。彼らはかうして勞働者階級の地位の徹底的改善と、勞働者及すべての勤勞者の根本的解放、プロレタリア革命への途を切りひらいてゐる。

すべての革命的勞働者、農民は、天皇制抑壓に抗し總本部ダラ幹の裏切りをけつて闘ひつゝある茨城の戰鬪的農民を支持せよ！

# 讀め！「兵士の友」再刊さる！

（月二回發行、定價五錢）

# 全農第六回大會に際して 全組合員諸君におくる挨拶

### 親愛なる全國農民組合の組合員諸君！

飢餓と慘虐極まりなき天皇制テロルの下に勇敢に戰ひつゝある諸君の鬪爭に對して、我々は先づ燃ゆる樣な敬意と支持をこめた革命的プロレタリヤートの嵐の如き挨拶をおくる。

資本家地主的天皇制が中國掠奪とソヴエート攻擊戰爭を開いてから農民の窮乏飢餓は急速に激しくなつた。木の實草の根を食し、娘を賣つても尙しのげないような深刻な飢饉が、東北北海道地方をはじめとして全國的に益々擴大してゐる。天皇政府はこれを救ふの道は掠奪戰爭のみだと、飢えつゝある農民大衆の苦難の上に一層大きな飢死と慘殺の輪をかけてゐる。

だが農民大衆の飢饉から抑壓から解放される眞實の道はそこには斷じて存在しない。農民大衆の解放への道は先づ彼等との決定的な鬪爭をすることになる。

それは第一に諸君が諸君の鬪爭を徹底的に支持し協力するところの革命的プロレタリヤート（それを代表するものは我が共產黨である。）とかたく手を握り、諸君が生活上一切の不幸の原因をなしてゐる土地問題の解決、即ち天皇及び一切の地主の土地を無償で沒收し、之を農民に分配するための農業革命を遂行しなければならぬ。

第二にこの要求を戰ひとるためにこの地主的土地所有性を最も頑固に防衛しその核心となつて諸君の要求のすべてを踏みにじつてゐる天皇制を轉覆し、農民に土地を與へ最も多くの利益を與へ得るところの勞働者農民のソヴエート政府をつくるための鬪爭にケツ起しなければならぬ。

第三にかゝる農民の解放のかはりに、地主資本家の活路をとつて置きかへるために現在行ひつゝある中國掠奪とソヴエート攻擊戰爭に徹底的に反對し、この戰爭を土地を戰ひ取るための、資本家地主的天皇制を轉覆するための、勞働者農民の政府のための革命戰爭に轉化させ、そのための鬪爭に積極的に參加しなければならぬ。

これこそ諸君が解放される唯一の路である。我黨は常に諸君のためのかゝる要求を徹底的に支持し、數百數千の犧牲者の血を流して激烈なる數多の農民鬪爭の先頭にも立つて來た。それは最近共產黨事件として頻々と現れてゐるところに於いても現實に諸君が最もよく知つてゐるところである。我黨はまた今後一層倍の力を以つてこの鬪爭を續けることは更めて誓ふまでもない。

### 親愛なる兄弟諸君！ 全農の組合員諸君！

だが、農民のための最大の仇敵について我々は警告しなければならぬ。それは解黨派社會大衆黨等の社會ファシスト指導者である。彼等は常に諸君の側に喰ひ入り、一見諸君の利益になるやうな言葉や行動をしながら、結局美事に諸君の眞實の要求を裏切る輩である。とりわけ最も左翼的な態度をとる解黨派の指導について警戒しなければならぬ。彼等は土地を農民へ！或ひは帝國主義戰爭反對！とも口で云つてゐる。が、土地をどうして農民に與へるのか！戰爭にどうして反對するのか！天皇並に一切の地主の土地無償沒收と戰爭を内亂への方向を示さず、また特にかゝる大衆行動を意識的に一つも組織しない。彼等はこうした餌を以て農民を欺瞞してゐるのだ。

彼等を代表する杉山代議士は昨年の臨時議會で資本家地主に「早く何とかしなければ農民は革命を起しますぞ！」と忠告して氣けんをとつたし、只今の議會でも「政府の農民を（ギャンし鬪爭をおさへるための）農村負債整理案には贊成である。」と地主天皇のために積極的に忠義立をした。それでゐて農民の前で演説する時には、地主と闘つてゐるやうにホラを吹いてゐることは諸君はよく知つてゐる。杉山をはじめ、三宅、稻村、前川、川俣、淸澄等々。これ等一連の社會ファシストは、この爭議を裏切つてゐるばかりでなく、彼等は何よりも農民の土地沒收の鬪爭を積極的に妨害し、土地を永遠に地主のものたらしめ、天皇制政府の安泰をはかり、農民大衆をいつまでもこの飢餓の抑壓の下にしばりつけやうとしてゐるのだ。

諸君はこの憎むべき農民の仇敵を農民の側から放逐することなしに斷じて解放はされない。故に我々は社會ファシストに對する徹底的な鬪爭を當面の主要な問題として取上げ、諸君の全農からかゝる裏切幹部を叩き出す鬪爭を強力に起し、全農をして眞實に革命的に擴大し強化するために大會を戰はんことを切實に望むものである。

最後に重ねて我黨は全日本の革命的プロレタリヤートを代表し諸君のかゝる鬪爭を徹底的に支持し協力することを誓つて挨拶とする。

全農擴大強化、全農革命化のための第六回大會萬歳！

勞働者農民の革命的同盟萬歳！

帝國主義戰爭反對の軍事的天皇制打倒！勞働者農民の政府のための、米と土地と自由のための人民革命萬歳！

一九三三・三・一六

日本共產黨
中央委員會

# 赤旗カムパーニア

## —第二期の終り近し!!

## 關西に、東京に 地方版、續々發行

### 第三期、最後の突擊へ！

「赤旗」カムパーニアは第一期、第二期を鬪ひ拔いて四月一日から愈々第三期の最終期に入らうとしてゐる。

カムパーニアの成果は未だ最後的に決算するに至らないが、第一に、「赤旗」の五日刊確保から連續的な特輯號發行による三日刊への急速な接近、第二に關西及び東京に於ける地方版の成立、これらが第二期間の巨大な收穫として擧げられる。關西版は去る二月末の三菱造船ストを契機として關西一帶の工代運動の指導を目かけて發行され、以後定期發行を獲得しつゝある。東京版は勞農葬並に市會選擧鬪爭のもり上る大衆鬪爭の只中に實現されようとしてゐる。かゝる成功に比して基金募集及び讀者獲得は甚だしく立ち遲れてゐる。最終期間を前に豫定の額及び讀者數の突破を決意せねばならぬ。

關西版、東京版發行萬歳！

讀者五萬人、基金一萬圓突破萬歳！

「赤旗」突擊隊の活動倍加萬歳！

## 基金

關西地方委員會扱（内譯）

△三十圓、大阪牧野△一圓、大阪シンパグループ△七圓五十錢、赤旗支持圍十五グループ△四圓九十錢、赤旗支持團スッパラ△八十錢、赤旗支持團A・C・E△四圓五十錢、四國讀者グループ△十錢、大阪北地區O生。以上計四十八圓八十錢。

京都グループ、△五十錢、京都PS生△三十二錢、京都軍需品工場有志△十六錢、陶磁器工△二錢、××生、以上一圓。

神戸市委員會扱

△二圓、赤旗支持グループ△七圓、赤旗支持グループ△二十錢、××電話局員△三十錢一教員△三錢、一失業者△十錢、ム靑グループ△六十三錢××學校グループ△一錢、大×ゴム從業員△三錢、一朝鮮勞働者、以上計十圓三十錢。

大阪市委員會扱

北地區、△十錢、××チエン山中△五十錢、山室△二十錢芝浦江米△十錢、×紡黑川△三十錢、××郵便局長谷川△三十錢、××ホーロー石川△十二錢、××チエン山中△十錢、杉本眞次△八錢、×紡黑川

西地區、△十錢、看××有志△九錢、××豆炭職工、以上計一圓九十九錢。

神戸市委員會扱

△二十一錢、海上グループ△五十錢、××百貨店△十四錢產別地協クラブ△一圓、神×從業員△二十錢、一農民△三錢、配布係、以上計二圓八錢

關西地方委員會扱（内譯）

△三圓三十四錢、××川エフ勞働者×名（別報奉仕勞働）△七十四錢、××製鋼從業員△十錢、××デンプン有志△十錢、××安宅△五十錢、××印刷工場山本△七十一錢、失反デモ懇談會席上△七錢、細非生△十錢、交運關西支部準備委員會△七十錢、大阪赤旗支持Sグループ△三圓、大阪赤旗支持有志

京都グループ△五十錢、京都AB生△一圓、××赤旗讀者會△三十四錢、神戸市委員會扱△二十二錢、全協播州地協△二錢、西部地區化學オルグ以上計十一圓三十四錢

中キ扱内譯

△二十錢、YM生△十錢、小島△一圓、三四郎△五十錢、三陸地方××△五十錢、××△三十二錢、三陸地方藤原、以上計、二圓六十二錢

△四十錢、新潟×××△九十三錢、東京HK生。計一圓三十三錢

△三十七錢、東京市××地區配布部△十錢、シベリヤ△三十錢、澁谷××研究所△一圓五錢、市配布部△一圓十六錢神田工會△二十三錢、海路△十五錢、東京××勞働者△一圓、東京市配布部

以上計四圓三十六錢

東京市配扱、△七十八錢、國鐵從業員△四錢、千葉縣小配扱、△十二錢、中配整理部△二十三錢、學生

△五十錢、全協靑年部大會議△五錢、△×生△四錢、MAB生△一錢、岸生△一圓、阿部一郎△二圓六十錢、城北リーブクネヒト會△五十錢、無名氏（一日分）△五十三錢、鶴生△四十五錢、津田△十二錢タイワン生△五十錢、カマ生△一圓十錢、P△一圓、佐藤△一圓、野原△九十八錢、田上、横川生△二十錢、土田△二圓、杉村、酒井△十五錢、WP、以上計十三圓九十錢

△百四十八圓五十錢、（内譯）△五圓五十錢、赤旗印刷局一同△五十錢、無產靑年編輯局ABC△二圓五十錢、十人會△一百圓、大村投△四十圓、××生

小計二百四十三圓六十錢

累計九百九十三圓七十四錢

# 小說・詩・漫畫・寫眞・カット 反戰・失反・勞農葬の鬪爭經驗 を募集す

工場農村の全讀者諸君！

黨中央機關紙「赤旗」は天皇制政府の狂氣の如き追及の中に敢然五日刊定期發行を維持してゐるばかりでなく最近に於ては失反、勞農葬、市町村選擧カムパーニアの爲の數回に亘る特輯號の連續發行によつて實際上の三日刊行を實現し、彈壓に屈せざるプロレタリアートの英雄的精神を象徴して鬪爭の先頭に立つてゐる。

故小林多喜二勞農葬に際して我々はこの「赤旗」の躍進を更に昂め、三日刊定期發行を實現し、勞働者農民の眞に大衆的新聞として力強きものとする爲に我々は全讀者諸君との協力によつて次の如き計畫を發表する。

「赤旗」カムパーニアの期間に小說、詩、漫畫、寫眞、カット並に反戰、失反、勞農葬の鬪爭經驗の募集。

昨年の同志岩田勞農葬以後本年の失反、小林勞農葬カムパーニアに於て大衆的日常要求と結合しての企業の中での準備鬪爭は幾多の模範的活動を日本プロレタリアートの貴重な經驗として殘つてゐる。諸君はこれを速刻通信しなければならぬ。戒嚴令下の軍需品企業に於ける鬪爭の組織、激發も同樣だ。また小說、詩等に於て昨年の本紙百號記念募集は大成功を收め、優れたる作品の輻湊で編輯者を選に迷はさせた程、諸君は實にすばらしい藝術家であることを示した。これは我國最大の藝術家同志小林の勞農葬に際して特に有意義なものである。諸君は同志小林の影響が、プロレタリア文化運動に於て不滅であることを示さねばならぬ。

優秀なる發表作品、經驗に對しては「小林賞」を授與する。

締切はカムパーニア終了日四月末日だ。

工場農村から、兵營戰地から大衆的に應募せよ！

名譽ある「小林賞」を獲得せよ。

「赤旗」カンパーニアの成功的遂行万歳！

### 募集規定

一、小說は十三字詰、約百五十行（一回締切）但し三回分位の連載物でもよい。

漫畫・カットは畫用紙に墨汁を用ふること、淡い所はインタ（アリユー・ブラック）

三、締切り四月末日

三月十五日

赤旗編輯局

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

# 勞農葬鬪爭後報

## 同志小林の虐殺に對する 大衆的抗議

### 關西地方

## 三月十五日は職場大會デモで闘ふ

關西地方に於いては勞農葬に對する準備か充分だつたとはいへない。併し、大演習以來打續く言語に絶する白テロ（時には市民の正業さへも奪つて居る。）に對する憤激の中に迎へられた。

**××工場**　ダラ幹か大衆の動搖を絞殺するために催した二十數名のピクニックが一革命的勞働者の働きによつて完全に勞農葬準備會となり、ダラ幹の悲鳴及威嚇を蹴つてデモに全工場參加させるべく決議した。

**○○工場**　勞農葬數日前職場代表者十人集り、全工場の大衆的デモを計畫し實踐に移した。

かゝる準備鬪爭はその他の大經營にも果敢に行はれた。その結果從來こつそりとなされて居た鬪爭は勞農葬を期して斷然大膽なる大衆行動に轉換された。

**××××**　此處は大軍需品工場だ。旗の一讀者の準備鬪爭が完全に成功し影響下五人全部デモに參加した。

**○○○○**　職場大會が當日開かれ、同志小林の虐殺に對して抗議文を作製し、同志小林の死を徒爾に終らしめないために工場委員會の改選を行つた。その結果、委員は革命的勞働者で獨占した。

**○○工場**　此處でも職場大會が開かれ、決議文を作製し、デモの參加を決議し、尙ほ賃銀問題が討議された。

**市電**　來るべき賃下、首切に對する全線の大衆的闘爭を開始する日として此日、車庫代表者會議が開かれ、白テロに對する抗議及首切に對する對策を協議した。

かゝる大膽な公然たる大衆的活動による準備鬪爭は成功し、當日神戸に於いては百名に近いデモが戰はれた。

# 社會ファシストの 社會帝國主義政策に對する 鬪爭を強化せよ！

（一）

中國掠奪戰爭の開始に當つて社會大衆黨が揭げた「社會主義日本の建設のために滿洲に於ける日本の諸權益を擁護する」と言ふ社會帝國主義的スローガンは強盜戰爭擴大の二ケ年を通じて少しも變更されてゐない。それは「日ソ不可侵條約促進」の運動及び聯盟脫退反對、又は議會に於ける戰爭豫算反對等の「平和主義」的假面によつて粉飾されるか、又は公然たる國防獻金運動への參加（總聯合）によつてより一層明確にされた。

今日、彼等は、熱河攻擊による大規模な中國分割、反ソ武力干涉の陣地の擴大と言ふ日本帝國主義者の現實に遂行しつゝある戰爭を隱蔽するために日本帝國主義の「平和主義的」宣傳煽動に協力してゐるのだ。彼等は議會に對する要請書に於て「この國際的不安の一因がアジア大陸、北米に横はるに顧み、日本は全世界に對し、國際平和の大道を國策の基調とすることを率直に表明すべきである」と宛かも日本帝國主義強盜主義者共の行動が平和主義的であるかの如くにホザいてゐる。

社大黨並びに同黨系の改良主義組合官僚がかゝる平和主義的議會主義的スローガンを以て戰爭に協力してゐる時、左翼社會ファシストは「より左翼的」な言辭によつて大衆の革命化を阻止し現實に於いては反戰鬪爭を完全にサボタージュしてゐるのだ。

例へば交總のダラ幹は「帝國主義戰爭反對」のスローガンを振りまわし、全勞排同も「帝國主義戰爭反對」のスローガンを揭げてゐる。だがそれは日常的經濟鬪爭をば大衆的反戰鬪爭に發展するためではなく、革命的空辭によつて大衆の反戰的擡頭を改良主義的組合機構のらち内に縛ぎ止めるために過ぎない。

（二）

戰爭の擴大につれて強化しつゝある資本の攻擊に協力する社會ファシストの經濟鬪爭に於ける裏切りは顯著となつた。八幡三萬の勞働者を中心に北九州地方の勞働者が我黨指導下に大衆的統一戰線を結成し、ストライキ委員會によつて鬪爭を展開せんとした時社大黨及び鐵聯、官業同志會等の組合官僚は上からの組合官僚の統一戰線「製鐵合同反對對策委員會」を結成し之れを「合同反對鬪爭同盟」と改稱し、ストライキ團の編成の代りに上級役員による「陳情團」を組織し、大衆的ストライキの遂行の代りに「陳情運動」を行つてゐる。そしてストライキの先頭に立たんとする革命的勞働者を密告して、天皇制警察のテロルに協力し北九州の數百名の戰鬪的勞働者を檢擧投獄させた。

同じく横濱ドックの勞働者が革命的指導の下にストに立上つた時工信會幹部は革命的勞働者を密告し「工信會反對を叫ぶ奴は全協だと言つて密告するぞ」と公言さへした。

過る日三菱造船所の勞働者が、勞働强化に反對してストに入つた時、全勞神戸聯合會のダラ幹は全協日金の「下からのストライキ委員選出！」の政策を妨碍して、爭議指導部に彼等の手先きを任命し、ストの他職場への波及をはばみ、爭議團を檻禁してストの賣渡しに狂奔した。

さらに、シンガーミシンストに於ける排外主義の煽動と暴行挑發（總同盟）及び海員組合官僚の「張學良への武器輸送を拒否せよ」の指令等々勞働者のストライキを彼等は排外主義的煽動に利用してゐるのだ。

（三）

かくて彼等の日ソ不可侵條約、國際聯盟脫退反對、軍事豫算反對等の平和主義及び議會主義等々の反革命的政策に對し「ソヴエート同盟擁護、中國革命擁護、中國滿洲に於ける軍隊の即時撤退！二十三億軍事費を失業救濟に充てろ！」等の我黨の革命的政策を對置し彼等に對する政治的バクロを强化すると共に經濟鬪爭、失業者鬪爭等の場面に於ける彼等の敗北的賣渡しの馳引を具體的に暴露し、スト委員會、工代會議、工場世話役運動、農村世話役運動、農村委員會等の下からの革命的統一戰線を廣汎に展開し、工場農村に於いて經濟鬪爭の獨自的指導を打立てることによつて革命的擡頭しつゝある勞働者農民大衆を我黨の側に獲得することは、メデーをめざして強化されつゝある階級的統一戰線戰術の遂行に於ける我々の緊急な任務である。

# 四月十日—十六日 四・一六記念闘爭を起せ

勞農葬に動員された大衆とその闘爭を更に四・一六記念闘爭に高めよ！在獄全同志の即時釋放！天皇制の戰時的テロルに對する逆襲の爲に！（「赤旗」編輯局は四月上旬、その爲の特輯號を發行する）

# 論說

## メーデー準備闘爭を通じて 勞働組合の階級的戰鬪的統一のために闘へ！

（一）

メーデーが間近に迫つた今日、勞働者のストライキ鬪爭には新たなる昂揚の兆が現れてゐる。米國の金融恐慌は大海嘯となつて日本に波及し、欺瞞的なインフレーション空景氣を跡方もなく押し流して了つたばかりでなく、勞働者大衆に對する資本のより狂暴な攻擊を開始せしめた。長野縣に於ては米國の廣幅絹布操短を口實に輸出製糸業のみに於て約二萬の女工が大衆的失業に投げ出された。物價の騰貴と勞働强化にも拘らず賃銀はドシドシ引き下げられ、失業者は日に日に增加する一方である。今や日本の勞働者大衆は餓死か然らずんば自巳の利益擁護のための勇敢なる闘爭かの何れかを選ばねばならぬ瀬戸際に押しつめられてゐる。

而して我が黨が工委工代運動の展開による全國的大衆的ストライキへの煽動宣傳を開始して以來、個々の分散的な自然發生的ストライキは今や漸く全國的大衆的ストライキへの發展の途上に立たんとしてゐる。八幡、三菱造船所、横濱ドック、中島飛行機製作等々の金屬產業の大軍需品經營に於ける頻々たる動搖。東京市電、大阪市電、玉川電車靑バス、國鐵等々に於ける交通勞働者の鬪爭への不斷の英雄的蹶起。しかも個々の大經營に於けるストライキが全產業的全國的大衆的ストライキの導火線として作用するが如き條件が刻々に成熟してゐるのだ。故にメーデーに向つて全國的大衆ストライキを激發するためには金屬化學紡績交通等の重要產業に於ける目標大經營に向つて直ちにストライキ準備の活動を集中し、これ等の大經營を全國的大衆的ストライキ鬪爭の先頭に立たしめる、爲の系統的計劃的な鬪爭に即刻着手しなければならぬ。

（二）

だが我々が全國的大衆ストライキを成功的に鬪ふためには、まづ日本の勞働組合運動を極端にまで分裂せしめ、それによつてブルヂョア地主的天皇制の軍事的警察的攻擊に對して勞働者大衆を全き武裝解除の狀態につき落してゐるファシスト、社會ファシストに對する鬪爭を强化しつゝ、勞働者大衆の死活の日常的要求を基礎に下からの大衆的統一戰線を樹立するために闘はなければならぬ。そして彼等の勞働組合の分裂と反動化の政策に對して我々の勞働組合の階級的戰鬪的統一の政策を對置するのだ。ファシストは資本の新たなる攻勢に面して勞働組合運動に對して國家權力と企業家とに協力して新たなる干涉をやり始めてゐる。最近ファシストによる東交の分裂策動は表面化した。彼等は勞働組合は國家のために產業振興を第一の任務とするものであつて、勞働者の生活利益の改善は副次的なものに過ぬと宣言するに至つてゐる。ファシストばかりでなく海員組合、總同盟、全國勞働等々の社會ファシスト幹部も國防獻金運動の先頭に立ち、勞働者大衆を天皇の軍隊の協力者たらしめるために狂奔してゐるのであるが、彼等は勞働組合を天皇制國家の一機構にくり入れ、戰爭に大衆を動員する機關たらしめるため、勞働組合の反動的統一をモクロんで、勞働クラブを全國勞働組合會議に再編成した。かくて大衆の組合統一の要求はブルヂョアジーの非常時に於ける「擧國一致」への勞働組合の協力一致政策にすりかへられてゐる。

要するに日本のファシスト社會ファシストは勞働組合の徹底的分裂の政策に立つて、各個の組合を自己の繩張りとして握りしめてゐるのであるが、勞働者大衆に對する資本の攻勢、或は天皇政府の戰爭政策に對しては、支配階級の側に立つてその政策遂行のために協力してゐるのだ。

他方彼等の同僚である左翼社會ファシストは表面上は勞働組合會議に反對し、クラブ排擊同盟の如きエセ統一戰線機關を設けて、この左翼的驅引によつて、勞働者大衆の眞實の統一のための鬪爭を沮み大衆をあくまでも彼等の繩張内に引き止めんとしてゐる。しかも今や勞働者大衆の階級的統一を要求する壓力によつて、排同は全勞統一協議會として革反の方向に革命化されつゝある。

實に刻下の情勢は我が黨及び革命的勞働組合に對して統一戰線と勞働組合の階級的戰鬪的統一のための鬪爭を愈々切實なものたらしめてゐる。メーデーカンパはこの鬪爭のための絶好の舞臺である。そして全國的大衆的ストライキ鬪爭の成功的激發により大衆的統一戰線と勞働組合運動の階級的戰鬪的統一は力強く押し進められるであらう。

（三）

かくて、我々はメーデーカンパの準備鬪爭の重心を重要產業の目標大經營に下ろし、そこにストライキ鬪爭激發のための精力的活動を開始すると同時に到る處の經營企業工場に於て大衆の切實なる要求に基いて日常鬪爭を激發し、この鬪爭の爲めのスト委員會其他の統一戰線機關を大衆的選出によつて創り出し、改良主義組合下の大衆はもとより廣汎なる未組織大衆を共同鬪爭に動員するために闘ひ、更に工代、地區地方の各種の、共同鬪爭委員會等々の鬪爭形態を發展せしめて、全產業的全國的大衆ストライキの準備を現實の日程に上せなければならぬ。かくて大衆の共同鬪爭、大衆的統一戰線の壓力に立つて、現在の勞働組合會議の帝國主義的性質とその階級協調の政策に眞向から鬪爭すると

に反對することによつて、大衆の革命的統一への進出を妨げてゐる左翼社會ファシストの欺瞞的驅引を徹底的にバクロして、勞働組合運動の階級的戰鬪的統一のスローガンを前面に押し出して、これがための具體策として次の如き諸方策を大衆に公表し、その實現のための鬪爭をアッピールしなければならぬ。

一、勞働者の生活利益に基いて下からの廣汎な統一カンパーニヤを展開すること。

二、反戰鬪爭を强化するために勞働組合（就中下部組織）間の共同行動を組織し經營企業に大衆的反戰委員會を確立する爲に協力せしめること。

三、大衆的選擧によつて勞働組合統一のため全國的地方的機關を創設すること。及その機關の活動財政等々を組合員大衆に公表せしめること。

以上の諸方策を通じて全協及び革反の陣營を强化しつゝ勞働組合運動の階級的戰鬪的統一を促進すること。

四、我が黨並びに革命的勞働組合は萬國の勞働者階級の國際的階級的團結の日であるメーデーに向つて勞働組合運動の統一のため鬪爭を全力的に强化せねばならぬ。

# 全勞大衆の革命化 全國統一會議への前進

三月五日芝浦會館で開かれた全勞反對派の全國職場代表者會議は、一昨年以來續けて來た所謂「排同」としてのクラブ排擊同盟から一步進んで全勞の全國的戰鬪化と統一戰線確立の爲に全勞全國統一會議の結成を決定した。

同會議に於ては全國各地から集つた全勞の戰鬪的代表者が、加藤高野ら一部日和見主義幹部の影響を乘り越えて、下からの統一戰線によるファシスト、社會ファシスト、改良主義官僚幹部との徹底的鬪爭、天皇制警察の干涉彈壓白色テロに對する大衆的對抗、略奪戰爭に反對し、プロレタリアートの國際的連帶の爲の鬪爭等を討議し、全勞大衆の革命化を如實に反映した。特に「ドイツ勞働者農民に對するヒットラー政府の彈壓に抗議する件」の動議を提出し、この彈壓は全世界プロレタリアートの頭上に下されたものであるとしてドイツ大使館へ抗議を送つたことは、統一會議を斷乎たる國際主義の旗の下に進めたものとして有意義なものである。

全勞反對派の全國統一會議への前進は一部の日和見主義幹部を殘してゐるにも拘らず全勞大衆の革命化を反映し革反の決定的大衆化の爲の大なる收獲として評價されねばならぬ。

會議内の戰鬪的分子は全勞を初め日本勞働組合會議參加のファシスト、社會ファシスト下の大衆の中に强大な革命的反對派を結成する鬪爭の先頭に立ち、すべての改良主義幹部指導下の工場經營及び未組織大衆を下からの統一戰線によつて彼等の手から奪還する爲に精力的に活動し、統一會議を眞に强大なる大衆的革命的反對派として前進させねばならぬ。特にメーデー鬪爭の主要題目の一たる勞働組合の下からの階級的統一の鬪爭に積極的に參加することは當面の課題である。統一會議は勞働組合戰線の階級的統一の爲の有力なる母體となり、勞働者の大多數を革命的勞働組合運動の側に獲得することの槓杆たる役目を果さなければならぬ。ファシスト社會ファシスト幹部の露骨なる裏切りと併行して大衆の廣汎なる革命化は愈々激化してゐる。黨全協の旗の下に革命的勞働組合運動の陣營を擴大し、鞏固化する條件はまさに具つてゐるのである。統一會議の革命的精力はよくこのことを果すであらう。

# 上海反戰會議迫る

## 昂めよ！全國的支持鬪爭！

經營、部落、居住に、地方、全國的に、各團體參加の下に

## 反戰會議支持委員會を作れ！

——黨中央煽動、宣傳部、アジプロ要項を發表す

幾百萬大衆の破滅的犧牲の下に遂行されてゐる極東戰爭は熱河侵入、長城占領を機として愈々戰線を擴大しつゝ國內には飢餓失業奴隷的勞働强化白テロの增大と戰地には數千の兵士大衆を大量的に屠殺して新たな大規模な破壞と犧牲を進めて居り、これに對し我黨を先頭とする戰爭反對鬪爭は益々廣汎な勤勞大衆兵士を包容しつゝ發展してゐる××××三千のストライキを見よ！××製鐵所三萬の動搖を見よ！戒嚴令下の東京地方勞農兵一千の大衆動員、×聯隊の×ケ中隊兵士の革命的反戰大會を見よ！

經營に農村に兵營に街頭に憲兵警官の包圍と銃殺に抗し大衆は我黨の革命的反戰スローガンの下に立ち上つてゐる

來るべき極東反戰會議は、我黨二年の反戰鬪爭特に三Lデーよりメーデーに至る當面のカムパーニアの巨大なる成果の上に勤勞被抑壓大衆、植民地民族のすべてを叫集して大衆的反戰鬪爭の一層の昂揚の只中に迎へられねばならぬ黨員革命的勞働者農民は先頭に立て！すべての經營農村兵營に下からの統一戰線を以て各大衆組織の積極的參加の下に公然と上海極東反戰會議支持委員會を作れ！これを基礎に地區地方、全國的支持委員會を結成せよ！細胞、地區地方黨機關はこの爲に全力を傾到し、機關紙出版物、集會、デモ、爭議のあらゆる場面にこの宣傳煽動を持ち込み支持委員會組織の爲に活動せよ！

黨中央アジプロ部はこの爲に特別のアジプロ要項を決定し、發表した。直ちにこれで武裝せよ！經營農村すべての大衆的密集地點に突撃！、上海會議支持鬪爭を激化せよ！

上海反戰會議の成功的遂行こそ天皇制の戰爭遂行、中國革命、ソ同盟攻撃に大鐵鎚を與へ、飢餓とテロルの天皇制支配を震撼させ、勞働者農民ソヴェート政府樹立の爲の人民革命を目近に準備するものだ。

上海反戰會議支持鬪爭萬歲！

上海反戰會議、成功的遂行萬歲！

# 對ソ干渉＝中歐革命絞殺の

# 大統一戰線計畫

## 英伊獨佛强盜間に進めらる

三月二十日英首相マクドナルドは伊首相ムッソリニと會見「歐洲の危機打開のための英佛獨伊四ケ國協定案」を創りあげた。これと同時にイギリスは四ケ國協定案の目標を最も露骨にむき出した新「軍縮案」を「軍縮會議」に提出した。

アメリカをも金本位停止に至らしめた世界經濟恐慌の新たな激化、ドイツを初め中歐の殆どすべての國における革命運動の擡頭、ソヴェート同盟の巨大な躍進、帝國主義强盜共の間のヴェルサイユ條約敢行、ヨーロッパ・ヘゲモニー爭奪をめぐる對立の一層の激化、等の上に行はれたこの協定は、ヨーロッパのみならず世界、極東の勤勞者にとつても極めて反動的反革命的な目的を追つてゐるものだ。

佛伊、佛獨間の到底とき得ない對立を利用し、英帝國主義はドイツの軍備平等權を或程度まで認め、ヴェルサイユ條約の個々の部分を變更する事を餌に獨伊を引きよせ、佛を押へ、かくしてヨーロッパの覇者の地位を獨占し、戰債問題等々を自己に有利に解決せんとしてゐる。

これに對する佛强盜の態度は、獨伊と全く反對に、かゝる提案は却而紛亂のもとであると强硬にこの共同政策を斥けようとしてゐる。新たな英伊の提案を「危機の打開」にではなく强盜的戰爭の危險を益々激化する事に役立てゝゐるのみだ。

ヨーロッパにおけるこの戰爭がどの方向に發展するかを問はず、この協定がドイツ及び中歐革命の絞殺に向けられるであらう事は、最も典型的なファシスト的暴力支配者ヒットラー、ムッソリーニ今は社會主義の假面さへ公然とすてた舊勞働黨首領マクドナルドが、その首唱者である事からも明瞭だ。ポーランドをはじめとする從屬諸國のファシスト支配を益々兇暴化させてゐる佛强盜に、この點の異存があらうはずはない。强盜共は彼らの利益の喰ちがひをかゝる方面で先づ片づけようとしてゐる。

彼らが最も積極的に求めてゐる對立の第二の捌け口は、**ソヴェート同盟に對する干渉戰爭**である。ソ同盟こそは中歐革命の根源地である、だけではなく、その巨大な領地は强盜共が垂涎してやまぬ廣大な市場なのだ。日本の對ソ軍事行動に呼應せよ！と强盜共はヨーロッパ干渉戰線の統一に躍氣となつてゐる。

最近の反ソ十字軍で最も積極さを示した英帝國主義が今度の協定の首唱者である事こそ最も重要である。英政府は反革命的英人（重工業內に妨害組織をつくつた）の釋放を圖々しくも要求し、それが入れられなかつた事を口實に、彼らが自分から破毀した英ソ通商條約の再締結交渉の打切りを聲明してゐる。

英獨伊强盜共の新たな協定をめぐるすべての策動は、日本帝國主義が熱河と北滿で開始し、强行してゐる對ソ干渉と中國革命絞殺、中國分割戰爭とに應ずる彼らの相闘である。國際帝國主義者は日本を先頭に世界革命へ襲ひかゝり、勤勞大衆を今一度世界的屠殺の中へかり立てようとしてゐる。だがソヴェート同盟の平和政策は愈々固く、その國防力は「今や全く備つた」（同志スターリン）。イギリス四萬の失業者、フランス十萬の官吏、ドイツ共產黨指導下のドイツ・プロレタリアート、ムッソリーニに抗して爭ふイタリー勞働者は、既に强盜共のかゝる企てに反對して立つてゐる。

戰爭に反對する、世界革命の戰線の最も責任ある部署に當る日本勞働者、農民、勤勞大衆はこの國際プロレタリアートの戰列の先頭に立ち、中國ソ同盟の勤勞者と固く腕を組んで、强盜共の計畫を粉碎せよ！

**ヨーロッパ强盜の反革命的統一戰線粉碎！**

**上海反戰大會萬歲！**

**中國滿蒙からの兵力の即時撤退！**

**戰爭を內亂へ轉化せよ！**

# ★上海勞働者はいかに反戰デモを組織するか(二)

## 英雄的鬪爭を見よ

デモで一番敵にねらはれるのは**指揮者隊長だ**、一人斃れたら次と少くとも三人が選ばれてゐる。皆がやられゝばその場で勇敢な者が隊長にされる。

だがデモが集團部隊となつて進軍を開始してからの事だデモで一番困難なのは　**最初皆が腕をくむ事だ。**

上海でも又日本と同じに、爆竹、火花が用ひられる。ドカンと一發、そこへは日本の様にガチャ公がとんで來るのではない。出動してゐた**タンクから機關銃の彈丸が飛出すのだ**、たちまち**決死の狼火隊**はつめたく横はる。それつと腕をくんでその場にかけよろうとした……しばしちゆうちよする、だが……こんな事で上海勞働者はへたばらない、**第二の狼火**が又機關銃のヒビキが**第三**がそして**第四の狼火**がなりひゞくと最早や勞働者にはちゆうちよはない彈丸の中をカン聲をあげて腕をくんで突撃を開始する、最早機關銃は役に立たない。英雄的勞働者の血によつてデモの壁頭が飾られる、血**によつて數十萬の勞働者がデモに召集されるのだ**

血によつて狼火が鳴りひゞくと同時にデモに參加しなかつた勞働者は五分、十分間サボストを開始する。上海全市は工場の氣笛が鳴りひゞく、氣笛はデモへの支持を表明するのだ。

デもの狼火、カン聲、氣笛こそ日本を始め各帝國主義者その手先蔣介石國民黨の無限の恐怖なのだ。

★

必ず死ぬにきまつた狼火隊も決して少の餘裕も失つてはゐない。狼火をあげる前最も早く集團がつくられる樣に、（さうすれば被害が少いから）は色々と工夫がされる。例へば集會の廣場へ兎を數頭はなす、野じ馬もまじつて追かける、そしていつのまにかそこにゐた群集が密集し動き出すその時こそ狼火が……と。

★

も一つ學ばねばならぬ事は集會だデモ參加を協議し決議するまで、集會より代表者會議に至るまで、それは上海郊外の某處ではなくて**勞働者街の眞只中**なのだ。小さな家にあふれる程の人が集る、勿論近所隣には集會がある事は知れ切つてゐる、だが密告する者は唯の一人もない、否勞働者街の女子供まで**みながピケ**の役割をして呉れる、危險の時は直に知らされ、あらゆる勞働者の家がみなをかくまう（大衆の先頭に立たずにゐて集會場所がないとつぶやく人は日本にはゐないか）

★

最後に附加する、警備隊、狼火隊の殆んど全部が　共產黨員だと云ふ事を。

# 上海極東反戰會議

# 支持鬪爭大衆化のために

## 宣傳煽動要綱

「**反戰鬪爭の大衆化**」は、我黨の當面のカンパニヤにおける最も重要な課題の一つである。このことについては、既に、政治局の決定が度々指示してゐる。當面のカンパニヤに於ける黨の主要なる任務（二月五日、赤旗に關する政治局の決定）。しかるに、今日尚我黨、並に革命的大衆團體においては、この課題の逐行に關して、著しい立ちおくれが見受けられる。反戰鬪爭における當面の主要任務である上海反戰會議支持鬪爭の如きも、**全體として**著しく不十分な狀態である。かくの如き狀態は、急速に克服されなくてはならぬ。國際的に重大なる責務ある我が黨、反戰鬪爭において高き榮譽を與へられてゐる我が黨は、今日、この鬪爭を最も精力的に鬪ひ拔かねばならぬ。わが黨中央煽動宣傳部は、こゝに、この鬪爭の大衆化のために、アヂ・プロの基本的要項を指示する各黨組織及び大衆團體黨フラクションは、この方向に沿つて、アヂ、プロ活動を急速に强化しなければならぬ。

一、上海反戰會議の持つ巨大なる階級的意義が大衆的に普及されなくてはならぬ。即ち昨年八月のアムステルダムの國際反戰大會の成果、及びその後の國際反戰委員會の鬪爭の巨大なる昂揚——特に昨年十二月のパリーにおける反戰委員會總會の成果。そして、中國侵略戰爭の露骨なる擴大のたゞ中で持たれる上海反戰會議は、極東の一切の反戰大衆が下からの統一戰線をもつて支持しなければならぬ最重要の鬪爭であることが極めて分り易く暴露されなければならぬ。アムステルダム大會の宣言（ドイツでは既に五十萬も賣れてゐる）及び國際反戰委員會の行動綱領が普及化されなくてはならぬ。

二、各アヂ、プロ機關は、この鬪爭の從來の嚴密なる檢討の上に立つて、「立ちおくれ」或は「日和見的無關心狀態」が何處に根ざしてゐるかを明かにしなければならぬ。例へば勞新、救援新聞等は、この問題を自己の鬪爭と結合しようとする試みさへ未だみせてゐない。又勞救、友の會には、反戰鬪爭に參加すること、についての多くの日和見主義的合法主義の要素がある。これらの停滯の根據とその解決方向は次のものである。**イ**、現在擴大しつゝある極東戰爭についての過少評價、並びに宿命論的受動主義の傾向との鬪爭、反ソ干渉戰爭が始まつたら「**本氣で**」反戰鬪爭を始めるつもりでゐて、現在の戰爭は「第一流の帝國主義戰爭」であり、反ソ干渉の事實上の**開始**である事を自覺してゐない傾向との鬪爭。**ロ**、合法性の維持が、反戰鬪爭をさけることによつて得られるかの如く考へてゐる安易な合法主義の克服。**ハ**、上海反戰會議の日時が決定しなければ、支持鬪爭のアヂ、プロが組織出來ないかの如く振舞つて、サボタージュを合理化する傾向との鬪爭。**ニ**、反戰鬪爭と大衆の日常利益のための鬪爭（强制獻金反對、勞働强化、强制殘業居殘り反對及び反臨時工を本工にしろ）及び反戰鬪爭を自己の組織の特殊性と結合しようとする努力を拋棄してゐる傾向の克服。**ホ**、反戰鬪爭における下からの統一戰線戰術の重要性についての無關心の傾向の打破。**へ**、從來輕視されてゐた青年婦人の間に於けるアヂ、プロ活動の强化。**ト**、軍隊內に於ける反戰的活動の積極的開拓。

三、上海反戰會議の支持鬪爭において、特に、次の諸任務がアヂプロされなくてはならぬ。**イ**、上海極東反戰會議支持委員會を一切の經營、農村、兵營、進步的インテリゲンチヤの間に創設し、その全國的恒常的委員會を確立すること。**ロ**、黨派の所屬の如何を問はず、帝國主義戰爭に反對する一切の大衆に參加を呼びかけなくてはならぬ。**ハ**、黨はこの鬪爭の中で、黨の中心スローガンの影響下に、大衆を獲得し、組織して行かなくてはならぬ。

四、上海極東反戰會議支持委員會は、**イ**、會議の支持のための大衆的アヂ、プロ活動、**ロ**、代表派遣、基金、メッセーヂの募集、**ハ**、公然と恒常的に活動すること、**ニ**、一切の反戰分子の抱括、等の任務を即時開始しなければならない。

**五**、重要なことは、この鬪爭を、當面のメーデーまでのカンパニアの一環として、失反、勞農兵鬪爭等の成果の上に立つて、すゝめることである。即ち、勞農兵のための統一戰線組織を無爲に解體することなく、白テロ反對、同志小林虐殺抗議と戰爭に對する極東勤勞大衆の連帶鬪爭とは全く不可分離のものであることが廣汎に啓蒙されなくてはならぬ。かくて、現在大衆の切實の關心であるところの、失業と飢餓の決定的深まり、白テロ、政治的無權利、三陸震災の慘狀等と戰爭とのきつてもきれないつながりを具體的に說明し、ストライキ、サボ、デモを激發し、メーデーまでの中心任務、日常鬪爭の强化、勞働組合の階級的統一、黨全協の强化の鬪爭を生かさねばならぬ。

**六**、特に、重要軍需產業、兵營、**農村**、重要地方（關東關西、中部、九州及び東北）の活動を强化しなければならぬ。目の前にころがつてゐる幾多の戰爭による直接の慘禍——働き手を奪はれ、死傷して歸つて來る若者——がアヂプロされなくてはならぬ。

**七**、社會ファシストのデマゴギーと役割の曝露——驅引の具體的曝露、日ソ不可侵條約促進運動、軍事豫算反對投票、又鈴文の松岡代表應援、濱田の軍部への奉公、「社會主義のための戰爭」、赤松らの赤色帝國主義のデマの曝露。

**八**、革命的階級的大衆團體は次の如き諸點で、各自團體の特殊性を結合する必要がある。「全協」。白テロ、日常經濟鬪爭の激化、第八回評議會の決議の大衆的實踐、一連の日和見主義的傾向——人民大會、合法性獲得の問題、尾崎行雄等に對する誤れる評價——の克服。「全農」。全國大會、社會ファシストの曝露、東北北海道飢饉、震災農村の鬪爭、反戰鬪爭の過少評價。經濟主義の克服。「モップル」。四・一六カンパ、二・二六公判鬪爭と結合し、パロトン・パトロナチの創設を通じて、一切の戰時的テロルの犧牲者の救援强化。モップルの**大衆化**。「勞救」。北滿水害上海連帶會議、三陸罹災民救援、創立大會、五萬人獲得カンパ。「友の會」。最近の白テロ反對鬪爭、ソ同盟代表派遣、反ソ干渉の曝露、「コップ」各同盟年次大會、創造的、啓蒙的活動における反戰作品の强化。同志小林白テロ抗議、極東文聯書記局の創設。「反帝」。第二回大會、同盟大衆化のスローガン、極東に於ける反帝戰線の統一强化、朝鮮、臺灣獨立支持。「共青」。活版實現カンパ、セクト主義前衞主義の克服、社會主義競爭の形式主義化の危險との鬪爭、戰爭と靑年の深い關聯のアヂ、プロ、靑年訓練所、修養團靑年團處女會等の反動的組織內に於ける活動の强化、徵兵適齡者、入營者、軍隊內に於ける活動の强化。

**九**、アヂプロ活動の形態、赤旗への積極的參加、「兵士の友」への參加、地方版發行への協力的參加アヂ、プロリーフレット、撒ビラ、傳單反戰ニュース、經新、大衆團體機關誌上の系統的活動、アヂ、プロ隊活動。

**十**、アヂテーターは、必ず次の如き基本的文書を熟讀しなければならぬ。アムステルダム大會、「宣言」「國際反戰委」の行動要綱、コミンテルン第六回大會反戰テーゼ、第十二回總會の戰爭に關する決議、三二年テーゼ、岡野、片山、山本の論文（インター所載）

**十一**、我が黨のアヂ、プロ活動に於ける中心スローガン

一、上海反戰會議をストライキ、サボ、デモ、大衆的決議で支持せよ！

一、經營部落に反戰會議支持委員會を直ちにつくり、代表派遣の大衆カンパを起せ！

一、極東勤勞大衆の反戰統一戰線萬歲！　萬國の勞働者團結せよ！

一、帝國主義戰爭反對！ソ同盟、中國ソヴェートを守れ！

一、中國からの即時撤兵！中國の完全なる獨立と統一のために！

一、帝國主義戰爭を內亂へ！

一、天皇制と戰爭反對の米と土地と自由、勞農政府のための人民革命萬歲！

**日本共產黨中央煽動宣傳部**

---

# 全國に高まる交通勞働者の鬪爭

**全國的大衆的ストライキへ！**

**工場委員會代工運動を起せ！**

## 「解散せぬと銃殺だ」の暴壓を蹴つて

## 玉電の兄弟「郊友會」防衛に起つ！

### メーデーへ向つて交通勞働者の共同ストへ!!

去る二月二十四日天皇制の警察は、東京郊外玉川電車の從業員の自主的組織郊友會の幹部十數名を檢擧して、スト犧牲者の卽時復職の鬪爭を壓殺すると共に、郊友會の卽時解散を迫り「承認しなければ銃殺するぞ」と威嚇した。そして翌日弱腰幹部六名を出して組總會を開かせ「强制解散反對」を叫ぶ兄弟達を片端から檢束し、全從業員の嵐のような反對をサーベルで押へつけ、幹部丈で勝手に解散を決議し、ファッショ組合「玉電從業員組合」の設立を決定させた。

これに對して全兄弟は銃殺の威嚇にも屈せず、「犧牲者の卽時釋放、郊友會の强制解散反對」を叫んで、警察に執拗に要求して鬪ひ、遂に最近大部分の犧牲者を釋放させ、强制解散に應じた幹部の辭職を迫る一方、犧牲者には各組から二十五圓宛の救援金を集めて送つてゐる。それのみではない、兄弟達は「勞働者農民を眞に救濟するものは俺達勞働者農民である」と、東北三陸の震災で飢餓に迫つてゐる兄弟達に三十圓の救濟金を送り、勞働者農民の團結を强めてゐる。

劣惡な勞働條件反對、スト犧牲者の卽時復職等の日常要求と結合した郊友會防衛の鬪爭は、天皇制警察テロル反對勞働者の組織と鬪爭の自由のための政治的鬪爭に發展しつゝある。

## 市電青バス等續々

## 郊友會防衛に起つ

### 全交通勞働者は應援に起て!!

「官憲の玉電郊友會の强制解散は、俺達勞働者にのこされた僅かの團結權をも奪ふものだ」との全協交運の檄に應じて、市電、靑バスの兄弟達は、玉電の鬪爭を支持し、各自の日常要求と結合させての共同鬪爭に蹶起しようとしてゐる。

赤字による年度替りを期しての豫算の削減と「保護機關」の名の下に戰爭のための軍需品、兵士等の輸送、戰時訓練で、國鐵、市電を始め、私鐵等、凡ゆる交通企業に亙つて大衆的首切（市電四百名を始め）と勞働の强化、待遇の惡化が益々ヒドクのしかゝつてゐる。

交通勞働者のこれに對する不滿は全國を把え、既に岡山市バス、長野佐久鐵道はストライキの火蓋を切り、巨大な**大衆的ストへ發展し得る形勢となつてゐる。**

天皇制政府は彼等支配階級の手足である交通企業での鬪爭を極度に恐れ、國鐵、市電、玉電、青バス、××バス等の先頭に起つ兄弟を釣瓶打ち式に檢擧し、玉電の如く銃殺で嚇かし、鬪爭を壓殺しようとしてゐるのだ。

全國の同志諸君、全交通勞働者諸君！

警察の玉電兄弟に對する銃殺の威嚇は單なる威嚇ではなく、鬪爭に起つ勞働者への天皇制の戰時的テロルの彈壓手段であり、同志岩田、小林等の共產主義者を虐殺した彼らの、本當の意圖を物語るものだ。全交通勞働者は市電、靑バスの兄弟と共に郊友會の防衞、强制解散反對の爲に鬪はねばならぬ。其の爲に檄文を送り、各交通企業の要求と結合し、大衆的鬪爭組織を結成してその貫徹の爲に鬪ふと共に、各企業の要求を基礎に工代會議を開き、廣汎な下からの統一戰線によつて玉電の兄弟の應援鬪爭に起て！

### メーデーを目指して交通勞働者の大衆的ストライキへ！

## 警察へデモ

## 犧牲者を奪還

## ××バスの姉妹

## 首切も取消さす

（通信員）時間延長と馘首に反對して起たんとした××バスの從業員は八名の戰鬪的姉妹を去る××日奪はれたので家族をも動員して「卽時釋放、首切反對」を叫んで警察及び會社へデモで押しかけ、內婦人全部を奪還し、姉妹の馘首を取消させた。

更に兄妹達は全部奪還するぞと、虐殺警察に抗議鬪爭を續けてゐる。

## 東京市電××××職場

## 四百名首切、賃下げ反對鬪爭の火蓋を切る！

（通信員）「俺達の前衞を返せ！」と、三・一五事件の同志北牧を救援して來た市電××××の七百名の兄弟は、怨みの紀念日三・一五を迎へ、東交ダラ幹の「まあ〳〵おとなしく」との鬪爭の抑止を蹴つて、電氣局が最近實行せんとしてゐる强制轉勤反對の職場大會を開き、大衆的に抗議して鬪つた結果、先づ四十名の强制轉勤を取消させた。

この第一の要求を貫徹した兄弟は三・一五を契機に、既に開始された四百名の首切りと賃下げ反對鬪爭の先頭を切つた。

## 車庫代會議を開き

## ストライキに起て！

市電の赤字による年度替りの豫算の削減で、四百名の馘首、婦人、失業者の切換へ、賃銀の値下けは既に實行されてゐる事は既報した通りだがこれに對する反對鬪爭は××××の七百名の兄弟によつて火蓋が切られた。

東交のダラ幹共は今度の攻擊を何等取上げる處か、東交を戰爭支持、天皇主義のファッショ組合にせんと劃策してゐる。彼等は本部への組合費納入拒絕が三田、廣尾、靑山三輪を始め各車庫に起りダラ幹への不滿は益々高まつてゐるのを利用し、ダラ幹同志お互に對立してゐるかの如き猿芝居を打つてゐる。

三田車庫の現幹部は從業員の前幹部反對を利用し、從業員の名で聲明書を出してゐるその中には「眞の勞働組合の使命は國家の產業的機能が最も正しく、盛に運行するように努力する事だ。就業事業の充實發展は勞働組合の國家的使命である。勞働者の生活防衞は第二次的任務だ」と書いてゐる。これこそダラ幹共の「革命的」言辭による裏切りから、公然たる裏切りへ、鬪爭の放棄への轉落だ。ダマつて首切らせ、收入を減らさせて、當局の利益を上げ、三井三菱共の大財閥をウント儲けさせるのは東交の任務だといふのだ。

當局の攻擊に反對して鬪つた百餘名の兄弟がブタ箱、監獄に、强制調停で壓殺した資本家地主的天皇制の國家權力に奉仕し、戰爭で酷使、虐殺され、二十二億の軍事豫算を略奪されても、鬪爭せずに[illegible]のは、「勞働組合の國家的使命だ」といふのだ。彼等は階級鬪爭を否定し、鬪爭を放棄してゐる。

かくして東交のダラ幹共は戰爭と飢餓と失業と彈壓の天皇制支配維持のために、勞働者を獲得しようとしてゐるのだ。

全市電勞働者諸君！

諸君は今度の攻擊を粉碎しダラ幹を完全に職場から叩き出すために、

一、ストライキ委員會を結成せよ！×××の如く從業員大會を開き要求を決議して交渉するのみでなく、その場で鬪爭指導部を選出せねばならぬ。東交の支部機關をそのまゝスト委員會とせず、昨年の失敗を大衆的に公然と批判し、日常最も勇敢に鬪ふ兄弟を選ばしむるようにアジプロせよ。最も戰鬪的な組班はその先頭を切らねばならぬ。

二、各車庫、職場の要求から引き出された共同要求を基礎に車庫代表者會議を開け。黨員、全協組合員、革反の兄弟は大衆的要求をキソとする下からの統一戰線確立のために全勢力を集中せよ！

三、細胞、分會、工新「全線」は、ダラ幹の驅引き、行動、ファッショ的理論、分裂政策を徹底的にバクロし、我々の革命的政策、戰術を對置せよ！

四、玉電の郊友會防衛鬪爭を積極的に支持し、國鐵、全郊外電鐵、青バス等の共同鬪爭のための、廣汎な下からの統一戰線を樹立せよ！

**かゝる下からの統一戰線による共同鬪爭でメーデーをめざして全關東交通勞働者の大衆的ストライキを準備せよ！**

## ★★★★「赤旗」婦人欄復活豫告★★★★

戰爭の擴大、經濟的恐慌の激化に伴ひ、婦人大衆は益々廣汎に益々酷烈に資本の恐るべき搾取に引き入れられてゐる。日本の工業に於ける婦人の割合は何處に於けるよりも高く、婦人勞働者數は百五十萬を越えてゐる。しかも纖維產業、交通等の諸產業に於て婦人勞働者大衆は狂暴なるテロルに抗して敢然と鬪爭に蹶起してゐる。斯の如き條件の下に婦人の組織を放棄することはブルヂョアジーに奉仕することを意味する。勞働婦人の獲得は日本の革命的運動の重要な任務だ。

わが黨はこの勞働婦人獲得の鬪爭のために、萬難を排して「赤旗」婦人欄を近日中に復活し、月二回發行を斷行する。「赤旗」婦人欄は勞働婦人大衆の生活と要求と鬪爭とを反映する婦人大衆の新聞とならなければならぬ。經營部落に於ける勞働婦人よりの投書、婦人の間に於ける活動經驗の投稿を大衆的に募集する。

更に幾百幾千の經營部落に「赤旗」婦人通信員網を創出して、婦人欄と經營部落內婦人勞働者との生々しい結合をうち立て、數萬數十萬の婦人讀者の獲得を實現するための大衆的支持を希望する。

三月二十三日　「赤旗」編輯局

## 長野製糸一萬の失業

既に戰爭の齎らした不況の深刻化の爲に本年の春挽すら開業延期してゐた長野の岡谷諏訪、伊那谷等々の製糸資本家は、アメリカの金融恐慌により生糸消費の七割を占める廣幅絹布が向ふ三ケ月間に六週間の高率操短をやるとの報を口實に、愈々春挽き無期延期とし、輸出製糸に於いては約二萬の女工を失業に陷れてゐる。國用製糸工場においても本年に入つて全く操業休止狀態で、ブル新は「食ふに困つた女工達は暗の女に轉落するもの續出しその始末に弱り切つてゐる」と報じてゐる。

## 福島　千名の女工休業に大動搖

福島節絹工場では先月の三週間休業に引續き又も休業、一千名の男女工は動搖を初めてゐる。

是らは世界資本主義の經濟危機を深めたアメリカ金融恐慌の爲、攻擊が眞先に製糸勞働者[illegible]首切賃下げ[illegible]は全國的に擴大してゐる。

## 埼玉　各工場に賃下げ襲ふ

二月末迄操業停止してゐた埼玉縣下の製糸工場は操業開始に當つて縣工場課から許可された賃下げ（本工四十錢を卅五錢に、養成工廿七錢を廿五錢に）を實施した。

# 獻金反對鬪爭、全國に昂まる！

## 國防獻金反對鬪爭に就いての誤れる要求の取消急告

「赤旗」第百二十六號の「國防獻金運動に就て」なる論文の中に「獻金は資本家地主が出せ」と云ふ要求が提示されてある。だがこの要求は愛國主義的右翼日和見主義の偏向を露出するものであつて、帝國主義戰爭反對のスローガンと全く兩立し得ない。我が編輯局はこの偏向に對する中央委員會政治局の指示を完全に承認し、痛烈なる自己批判に立つてこの誤れる要求の撤回を全黨員並びに勞働者農民諸君の前に聲明する。

## ファッショの獻金運動に

## 東電の兄弟反對鬪爭

最近、東電に出來たファッショ組織護皇會は、會社の手先となつて兄弟の年一回の觀劇會費を獻金しようと强制的に運動を初めたので、兄弟達は絕對反對し「俺達の觀劇會を守れ、ファッショ護皇會を粉碎しろ！」と各職場に激して鬪つてゐる。

## 無休勞働の國防獻金に

## サボで反對す！

（大阪通信員）强制殘業の無休で×千名を酷使してゐる××日×軍事工場では、去る××日一日分の賃銀、一萬數千圓を「國防獻金」として奪ひ取つた。ブル新は「勞働者の自發的獻納、非常時の美談」などとデカ〳〵書き立てたが、丸つきり嘘だ。

獻金は當局で勝手に決めてから從業員に知らせたのだ。一言でも文句を言へば、クビは愚か、ピストルでおどかされるのだ。皆仕方なしに朝から働きはしたが、兄弟は大不滿で、能率をあげる處が、サボをやつて反對したのだ。

そこへ我黨の「虐殺と餓死の戰爭費に一錢も獻金するな！」のビラが入つたので、全兄弟は「今度こそは一文だつて獻金するものか」と戰爭反對の氣分に溢れてゐる。

## 强制獻金に逆襲して

## 賃上げを要求

××〇〇〇で建國祭當日、札付きの總同盟のダラ幹が幹事會で勝手に定めた國防獻金の奉仕勞働を組合に加入させぬ臨時工に迄押つけて來た。

憤慨した本工臨時工一同は早くもサボ氣分になり一人の兄弟が「たとひ一日分だつて親子三人暮すんだ、幹部横暴だ」と叫んだのに和して、何も「君等は非國民だ」と云ふ幹部に「お前ら非國民でないならもつと手間を出せ」と詰よつて騷いだ。このストに發展しさうな勢に幹部は逃げてしまひ一同はサボつて反對した。

## 「旅行費を奪はれるな」と

## 獻金反對鬪爭起る

（大阪××通信員）××染工場は滿洲への輸出仕事で二十萬圓も利益は上げてゐるのに、ドシ〳〵臨時工を首切り、每日夜十時迄の殘業だ。四百の兄弟達不平滿々の所へ、又國防獻金に年一回の團體旅行費を奪はうと會社は企んでゐるので（而かもこの團體旅行はメーデーに參加させまい爲每年五月一日にやると云ふ酷い仕打ちのものだ）愈々憤慨し國防獻金絕對反對！メーデーは日給付きの公休にしろ！首切反對、臨時工をすぐ本雇にしろ！賃銀五割値上げ！の要求で鬪はうと活動してゐるぞ。

# 東北救援・奪還の闘爭を高めよ！

## 罹災民と飢餓農民は團結して即時救濟要求闘爭に立て！

海嘯から一月もたたうとしてゐる今日、支配階級、社會ファシストは、彼らの欺瞞的「救濟」を宣傳してゐるが罹災民大衆は依然として救はれてゐない。起らうとする大衆的闘爭の武力彈壓に狂奔してゐる彼らは、たゞ大衆をゴマ化すに足る程の「救濟」さへやればそれで澤山なのだ。罹災民大衆を飢餓と寒氣にさらし、明日の生活のあてさへない狀態に放置してゐる許りか、彼らは更にそれを全東北の飢餓の狀態を抹殺する爲の口實としてゐる。海嘯さへなければ東北農民は充分にめしがくへたといふのか？借金の取立、租税金の取立、肥料代に苦勞しなかつたといふのか？戰爭に働き手を奪はれ、資本家地主の爲の戰爭費を強制的に持て行れても困らなかつたといふのか？否！全東北の農民、勤勞大衆は酷ひ封建的搾取の上に、兇作、水害、戰爭、彈壓で、正に飢餓の底にあるのだ。

飢餓は罹災地であると否とを問はず、全東北を支配してゐる。

それ故に東北の罹災民大衆と飢餓農民大衆とは、敵のかゝる宣傳を粉碎し、團結して即時救濟の闘爭を起さねばならぬ。罹災漁民と飢餓農民とは共同の闘爭に立たなければならぬ。

今すぐ米、家、燃料、衣類をよこせ！

罹災民、貧窮民に對する借金税金を全免せよ！

東北出身の全出征兵士を返せ！

國家、地主、魚業主は直ちに漁具、漁船、農具、肥料を與へよ！

罹災民大會、農民大會で自分の飢餓、困窮の問題を全東北の飢餓の問題を結合し、これらの要求の下に闘爭を起さなければならぬ。

罹災民大衆に對する救援の闘爭は、同樣に海嘯被害地救援に限られてはならぬ。この事をキツカケとして全東北に對する救援の、天皇制抑壓の下からの全東北奪還の闘爭として闘はれねばならぬ。多摩川電鐵郊友會の全從業員大衆は組合を開いて、既に三十圓を罹災民大衆の許へ送つた。勞働者大衆の間に發展しつゝある罹災民救援闘爭は、全東北救援の闘爭に擴大されなければならぬ。

### 罹災地に惡疫流行

非衞生な狀態に一月近くも全く放置されてゐる罹災民大衆の間には、種々の惡疫が流行して、一層彼らを苦しめてゐる。

岩手縣氣仙郡赤崎村では、罹災漁民は海水でしめつたボロ着て、暖もとらずにゐるので大部分惡性の流感に冒されてゐる。その中八十名は肺炎同樣で熱を出し倒れてゐる。

青森縣の八戸郡湊市村には赤痢が發生した。空腹に何でも構はずくふからだが、天皇政府が派遣した軍艦や憲兵、警官だけでは、到底治療できる筈がない。益々ひろがる一方だ。

# すべての關東農民は應援に立て！

## 關東地方農代會議で茨城大生の兄弟を勝たせろ！

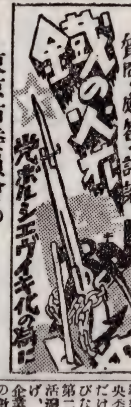
### 總本部ダラの裏切法廷戰術粉碎！

全國的土地取上、立禁反對闘爭の先頭に立つて英雄的に闘つてゐる茨城縣結城郡大生村農民の闘爭に就ては前號に詳報した。大生村の兄弟はその後も强烈な闘志に溢れて闘ひつゞけてゐる。

三月十四日の地主が提起した小作料請求及び土地返還訴訟には、公判を粉碎しようと下妻の裁判所へ大衆的に押寄せ、地主共の手飼の勤勞黨員數十名と地主天皇制官憲と對峙して、農民大衆の威力を示した。小作人大衆は明らかに全農全會の革命的方針―大衆行動によつて要求の貫徹を計る―に從つて、闘はふとしてゐるのだ。一昨年富山の農民がとつた大衆行動による裁判粉碎の道を進まうとしてゐるのだ。

だが又しても總本部のダラ幹共は大衆のこの闘志を恐れ闘爭を敵に賣渡さうとして居る。總本部から出張した名うてのダラ助黒田は、後れた大衆の意識につけ入つて、地主に賃借權確認、不法なる立禁による精神的被害（！）の慰藉料千百圓の訴訟を起し、二月六日と十六日の立禁は地主がだまして行つたのだからと、地主を詐欺罪で告訴する等、例によつて例の如き「法廷戰術」をやらかして居る。

これまでの闘爭の經過から見ても小作人が法廷戰術に賴つた時にだけ、敵は立禁で迫つて來たのではなかつたか。總本部ダラ幹はこれによつて大生の兄弟の闘爭を押つぶし闘爭の擴大を妨げて全關東に全國に起る減免、土地取上、立禁反對闘爭を抑へようとして居るのは明瞭ではないか？何よりも先づ全關東の農民諸君が應援に立たなければならぬ。農民大會を開いて應援を決定し、基金、闘志を送ると共に、大生の兄弟に闘爭のための、眞の革命的方針を指示せよ！大會で應援委員會を選出し、不斷の活動を始めよ！各地の應援委員會を結集して下からの茨城大生應援全關東農民代表者會議にまで高め、あくまでも大生の兄弟の勝利、全國的土地取上反對闘爭の勝利のために闘へ！


質問・應答・討論
鐵の火花
党ボルシエヴイキ化の爲に

## 東京市委員會のボルシエヴイキ的强化の爲に

石山巖太

（一）

敵にとつても我々にとつてもその重要さに於いて心臟とも云ふべき東京市の活動の如何は日本に於ける革命運動の左右を決定する程の重大性をもつて居る。

黨東京市委員會はかゝる重要なる任務を果す上に於いて今日まで事實日本の全プロレタリヤートの先頭に立ち、敵の最も强力な集中的な數々のテロルにもかゝはらず不撓不屈のボルシエヴイキ的闘爭を續けて來た。最近の諸カンパニーア、建國祭反對、失反デー、勞農葬等に於いても他の何れの地方よりも大規模に戰はれた。

けれども尙多くの缺陷、弱點、或部分には廢頽せる部分すらあることを認めねばならぬ。そのあるものは黨活動の一般の上に防害的な役割をすら果してゐる。それは次の如き諸點に於いてである。

（二）

我々は最近の東京に於ける活動に付て著く勞働者的精彩が弱められて居る事を大擔に認めやう。一〇・三〇事件直後の小ブル的動搖が東京を中心に行はれ、今尙これに相通ずる動搖性が完全に一掃されたとは云へない情態にある。第一に溌剌たる勞働者的活動が企業内の勞働者大衆の上にまだ反映されてゐない。そしてその代りに市や地區細胞指導部等の機關街頭に於いて中央委員會の方針が論議されるだけで企業内の實踐にまでのびないといふことが存在する。第二にかゝる企業内活動の不活溌さは黨の成長を著しく妨げ、最近二三ヶ月間に於いて企業細胞の數、並に赤旗讀者の數が停滯から退步の情態すら生んでゐる。第三に廣汎なる勞働者大衆を我黨の政策の下にその活動に引入れて來ることが大衆の革命化に對して甚だしく立ちおくれ、下からの戰線統一が多くの同志達の間で正しくその行動の上に於いて理解されて居ない。第四に、大衆團體の指導に於いて正しからざる指導の結果は黨、同盟、組合間の活動が不統一で、著しい部分では、黨と同盟が對立して居るところさへある。第五に選擧闘爭の放棄、社會民主々義者に對する受動的な妥協性等々に現はれた日和見主義であり、第六に市委員會の最も優秀な部分に活溌なる細胞指導部がテロルによつて度々破壞せられ、それに對する防衞の弱さである。

同志諸君！勿論これは東京市のみに現はれた缺陷ではない。が、東京市こそその先頭に立つて克服しなければならぬ致命的なけつ陷であり、それを克服することは、黨ボルシエヴイキ的發展の先頭に立つことである。

（三）

黨東京市委員會はメーデーを通じての闘爭任務として、次の如き方針をもつて進むべきであらう。

一、企業を中心とする黨の再組織、並に企業内活動の徹底的改善

これは企業から役員を單に選擧して來ることによつては再組織は出來ない。企業内に在つて黨員が大衆の先頭に立ち大擔にそして最も親切に大衆の日常利益擁護のために戰ふこと、就中優れたる經濟闘爭の指導者であることを身を以つて示し大衆からの信頼を得、それを正しく政治的要求と結合すること即ちあらゆる企業内に活溌なる闘爭をまき起すことでなければならぬ。

企業内に活溌なる闘爭を起し得ない限り、黨は如何に企業からの役員をもつてゐやうとも未だ企業を中心とするボルシエヴイキ的黨であるといふことは出來ない。

黨は就中軍需品工場、重要產業の大企業並に軍隊内の活動を强化しなければならぬ。

二、廣汎なる勞働者大衆の戰線統一のために、工場世話役、工場委員會、勞働者クラブの活動並に、工場代表者會議の戰術を實際に適用し、失業者の間では失業者クラブ、大衆的失業者委員會の闘爭を擴大强化しなければならぬ。

これ等の活動は經濟闘爭の指導の上に下から選出されたストライキ委員會の組織に反映されねばならぬ。

三、社會ファシストに對する闘爭を高めること、そのために最も重要なることは右翼組合内に於ける大衆的革反活動の强化である。東交、全勞等々の内部に於いて勞働者の切實な要求を取上げ、黨活動を强化し、大衆的革命的反對派に右翼組合の組合員大衆を組織化し、更にそれ等は戰闘的大衆的勞働組合戰線の統一のための闘爭と結合されねばならぬ。

四、セクト主義の克服は、革命的大衆團體内に於けるフラクション活動の强化による大衆團體に對する黨の正しき指導の確立によつて、同盟の奴等が黨の奴等が來たと云ふが如き不信を一掃しなければならぬ。それは共に黨が、大衆から最も信頼される樣な眞面目な親切な勇敢なそして正しい活動によつてのみなさねばならぬ。

五、大衆闘爭から離れようとする一切の日和見主義に對する無慈悲にして決定的なる闘爭が行はれねばならぬ。論議だけで行動を組織しないやうな廢頽的部分は粉碎されねばならぬ。そのために大衆と遊離し或は不活溌な部分は新たに企業内の革命的大衆と結合され、訓練されねばならぬ。赤旗カンパニア、赤旗東京地方版發行と結びついたアジプロ隊、活動隊に、一切の同志を參加させねばならぬ。

六、企業内活動を强化すること、そして黨を企業と密接に結びつけ、黨政策を歪め、闘爭を弱める一切の日和見主義と徹底的に闘爭し、すべての同志諸君の政治生活を鐵の規律の下に一層嚴重にし、非合法活動の若干の部分を科學的に改善向上させ黨機關を防衞しつゝ進むならば、黨東京委員會を眞實のボルシエヴイキ的大衆的組織たらしめ得るであらう。

# 黨財政活動の强化に付いて檄す！

## 大衆的基礎の上に黨財政を確立せよ！

### 全黨員並に全國の革命的勞働者農民兵士、革命的インテリゲンチヤ諸君！

我黨は全勞農兵士、一般勤勞大衆の解放の爲に闘ふ唯一の革命的黨である。この黨の組織を維持し、防衞し、擴大强化する爲に、我黨に兵糧、彈丸、武器を供給する爲の黨財政部活動はそれ故に諸君自身の腕に懸つてゐる

即ち

一、黨費、赤旗紙代の前納による完納

二、工場、農村、兵營、大衆團體、小市民層、學生インテリゲンチヤ、廣汎なる同情者の間に於ける黨組織防衞基金並に「赤旗」基金活動

を含めての黨財政活動は諸君の義務であり、夫れ自身組織的活動である。況んや、戰爭と飢餓の軍事的警察的天皇制が、有りと凡ゆる慘忍野蠻なる天皇制の警察的テロルを我黨の上に集中しつゝある今日、我黨財政活動の强化は常に敵の攻擊に對する我々の逆襲の最も重要な環の一つであるのだ。

### 全黨員並に同志諸君！

現在、紙代の納入ぶりはどうだ。天皇制政治の中心、日本プロレタリアートの心臟である東京地方で二月の紙代納入率は翌月まで繰越して辛うじて六割に達する狀態（月内では僅に三割）であり、大阪を除く各地何れも不良である。

黨費に就ても同樣だ。黨組織防衞基金及び「赤旗」基金に就て言へば、兩者共現在に於ける大衆の間の闘爭の波の高まりと充分結びついて發展して居らず（メーデーを一ケ月後に控へた三月二十日現在で未だに一千圓に達しない！）、殊に黨組織防衞基金に於ては全體的に停滯し就中東京地方では甚だしい後退をさへ示してゐる。更に全國を通じて革命的大衆諸組織に於ける黨基金活動は殆んど無いと言つてもいい。我々の突擊旗、我々の組織者黨中央機關紙「赤旗」の定期發行が財政の缺乏から脅かされてゐる現狀は、日本の革命的勞働者農民兵士、革命的インテリゲンチヤの恥辱であるばかりか、それだけ革命的陣營の退却を意味するのだ。

### 全黨員並に同志諸君！

何よりも先づ黨費及び「赤旗」紙代は黨財政の基礎をなすものである事、その納入は黨員並に「赤旗」讀者の第一の義務である事を知れ！

黨費及「赤旗」紙代の徵收に關し從來行はれてゐた許し難き日和見主義的過少評價と即時斷乎として闘爭を開始せよ！

「赤旗」を先頭に立てゝ、大衆の闘爭の眞只中で、又革命的大衆諸組織の中で、我黨の正しい政策を大衆の中へ浸透させ、黨による大衆及革命的大衆諸組織の指導を强化し、これと結びつけて黨組織防衞基金及「赤旗」基金募集等の大衆的財政活動、黨財政のボルシエヴイキ化を計れ！を特別に强化し、この際我々は大衆の希望及創意を尊重し、又大衆闘爭を基礎とした合法的場面（同志岩田、小林の勞農葬の經驗、工場農村の犧牲者救援活動の經驗を生かす等々）を利用すると共に、冒險主義、投機師的傾向、挑發行爲は斷乎として排さねばならぬ。

各機關、地方、地區、細胞、共產青年同盟、其他革命的大衆諸組織フラクション、『赤旗』讀者會、支持會等、「赤旗」の進み行く總ての場所で、即時當面の諸カンパ諸闘爭、就中メーデーに至る「赤旗カンパ」と結びつけて、最も積極的に眞面目にこの問題を取上げよ！

そのために直ちに具體的目標を立てよ！

黨財政のための機關、係りの確立を計れ！

全黨員並に活動分子はこの闘爭の先頭に立て！

財活政動は最少抵抗線に添ふた、中間府、インテリゲンチアの間のみに限られるのではなく、より計畫的に、工場、農村、兵營、革命的大衆諸組織等々に於て飽くまで勤勞大衆の日常闘爭と結合し、黨の日常政治生活の中に生かされてこそ初めて眞に牢固たる基礎を持つに至るのだ。勤勞大衆の間に財政活動を持込んでも駄目だと決めて實際の闘爭をサボる日和見主義と即時手を切れ。大膽な執拗な闘爭は必ず、黨財政に對する大衆の熱烈な支持を呼び、バツト代湯錢が無限に黨の爲に投ぜられる樣にし得るのだ。

かゝる誤謬と共に又次の誤謬も斷然排されねばならぬ

黨財政活動を闘爭と組織の線にそうて展開せよといふ方針を機械主義的に理解し、日常闘爭から遊離し、中間府、革命的インテリゲンチヤを過大視した、從來の財政活動、就中黨基金活動の缺陷を强調するの餘り、却つて革命的インテリゲンチアの間の財政活動全般を輕視し、甚だしきはこれを放棄し、また今はとても金は集らないと泣言を並べて、我々の積極的活動による財政活動の發展をあきらめてゐる日和見主義がそれだ。過去に於いてこれらの府の間の黨基金活動が極めて廣汎に行き亘り、そこから絕大なる財政的支持が得られたといふ事實は、正にそのことによつてこれらの府の軍事的警察的天皇制に對する憤激と闘爭が行はれてゐたことを示すものであり、我々は「米と土地と自由の爲の人民革命」の見地から更に正しい線に沿ふて充分に彼等の闘爭と黨財政への支持を組織しなければならぬ。

既に東京の西南地區の××に於ける經驗は財政部活動の正しい方針の實踐が組織の成長と相俟つて素晴らしく活溌化する事を示してゐる。

黨費、紙代の前納による完納！

工場、農村、兵營、革命的大衆諸組織、革命的インテリゲンチヤの間の黨基金活動の强化！

黨財政の大衆的基礎の上の確立、黨財政のボルシエヴイキ化！

赤旗カンパの成行的遂行万歳！

帝國主義戰爭反對の軍事的天皇制顚覆のための勞働者農民の政府のための米と土地と自由のための人民革命万歳！

日本共產黨ボルシエヴイキ的大衆化万歳！

一九三三、三、二三

日本共產黨中央財政部

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【新代一部金三錢】

# 四・一六紀念闘爭を

日常闘爭の激發！闘爭に對する檢擧、虐殺、彈壓反對！

一切の階級的政治犯人、同志佐野、鍋山、三田村をはじめとする、すべての共產黨員の無罪釋放！

革命的救援團體の擴大强化を以て

## メーデー戰の前哨として戰へ！

# 昂まりつゝあるストライキの波

## 「一月スト數、一七九件 賃上闘爭四倍の增加」

益々狂暴化す白テロ、全產業に亙る軍事管理に依る壓迫干涉の中にあつてストライキの波は全國的に高つてゐる。奴等の「戰爭とインフレ景氣で勞働者、失業者がホク〱だ」との闘爭昂揚の必死的抹殺にも拘はらず最近發表された社會局のデマ統計ですら勞働階級の革命的昂揚を如實に示さざるを得ないのだ。

|  | 七年一月 | 同六月 | 同十二月 | 八年一月 |
|---|---|---|---|---|
| △賃銀增額 | 二三 | 二四 | 三九 | 八九 |
| △減額反對 | 一五 | 四三 | 五 | 一一 |
| △賃率變更反對 | 五 | 六 | 六 | 一一 |
| △時間短縮 | 一 | ― | 四 | 四 |
| △解雇手當の確立及增額 | 一六 | 三七 | 一八 | 一五 |
| △解雇反對、複職要求 | 三〇 | 四五 | 二四 | 二七 |
| その他 | 略 |  |  |  |

・產業別分類

|  | 七年一月 | 同六月 | 同十二月 | 八年一月 |
|---|---|---|---|---|
| ○金屬工業 | 一四 | 四〇 | 一一 | 一三 |
| ○化學工業 | 一六 | 二八 | 一五 | 三九 |
| ○纖維（染織） | 二〇 | 二九 | 二三 | 二四 |
| ○鑛業 | 三 | 八 | 二 | 五 |
| ○交運 | 一三 | 二〇 | 一一 | 一二 |
| ○土木建築 | 一一 | 一四 | 一二 | 二六 |
| その他 | 略 |  |  |  |

右の如く一月中の件數は百七十九件で昨年一月に比較して五十七件の增加、參加人員は九千二百六十六人に對して二萬三百四十九人と云ふ躍進的增加である。更に爭議が金屬、化學等の重要產業に於て激增し、賃銀值上けを要求せる逆襲的攻擊的闘爭が四倍も戰はれてゐる事實こそ、高まり行くプロレタリアートの眞の力なのだ。

# 黨のビラで不滿爆發！いよ〱ストだ！

## 「共產黨は俺達の生活を守つて呉れる」との全員の支持

（通信員）

全國の兄姉達！前信の續きを送る。

毎日平均十三時間勞働だ、職場によつては撤夜つゞきで皆棉の樣に疲勞してゐる。前信では臨時工×百と云つたがその後毎日の募集で現在では×百名、本工の恰度×倍だ。軍部から出張したサーベル共の監視付きでその酷使振りは想像以上だ。奴等は戰爭を謳歌して莫大な利益を上げてゐるのに男一圓×十錢、女×十錢と云ふ奴隷賃銀でコキ使はれてゐる。その上非常時（戰時）作業で待遇や設備がドシ〱惡化して行く。先づ食堂の狹いこと、その食堂で着替えをやるので實に不衞生だ。而も×××を作るため工場内は埃と塵でわき立てゐる。マスクをよこせ！の要求は全員共通の叫びである。一日この中に立ち働くので終業の頃にはクタ〱になつて了ふ。浴場が無いので皆小桶で水を使ふから殆ど風邪を引く、病氣になつても休ませないし代休すら指名のある迄待たねばならない、それは會社の命令で死ぬのを待つ樣なものだ。

所が此の間から共產黨のビラが俺達の最も欲してゐる不平不滿を要求して撒れてゐる會社ぢや狼狽して殘業手當をホンのチヨツピリごまかしに出す事を發表した、スチームもそれから通す樣になつたのだ。全國の兄姉！×千×百の此處の勞働者達は「共產黨は俺達の生活を守つて呉れる」とハツキリ知つたのだ、そして會社の讓步が見えすいた掛引きなのだといふことを自覺してゐるぞ。だが俺達の要求はストライキで奴等と戰はねば獲得出來ない、闘爭しやうと黨のビラに刺戟されて、ガツチリ腕を組めば勝つのだと知つた兄姉達の間には今、ストの氣運が下から大衆的に捲き起つてゐる。俺達の要求はこうだ。即時臨時工を本工にしろ、賃銀五割値上しろ！食堂、風呂場、脫衣場、自轉車置場、洗面所を作れ！マスクをよこせ！石鹸をよこせ！撤夜殘業反對、七時間制にしろ！等だ。諸君！俺達はキツトストに起つぞ。

# 岡山バスの兄弟賃上げストに起つ！

## 全協交通先頭で闘ふ！

岡山バスの從業員一五〇名の間には、積る不平から未組織と無經驗にも拘らず數ヶ月に亙つて闘爭の氣運が釀成されてゐた。十八名の車掌は今こそと八日西大寺のお祭りの繁雜を期して斷然ストを決行した。要求は時間外勞働に一分五厘の步增しをつけろ！公休制の確保！賃上げ！等だ。全車掌も一齊に動搖し各自自宅に止まつて參加を表明した。爭議團は會社と結託した官憲共に發見され解散させられ闘爭を打切らざるを得なかつたが次の闘爭準備を始めた。

# 黨の獨自的指導で十五錢值上を獲得

（通信員）×××鐵工所では最近賃銀に對する不平が皆の間に昂つてゐた。黨の即時・賃銀五割値上げの要求は忽ち全員に支持され、ストライキで戰へ！とモリ〱と準備されてゐたが、××日の會合で「二十錢値上げ」の要求が決定されスグ工場主に交涉した。交涉中全員はサボに入り若し要求が通らなければストだと職場内で頑張りつゞけてゐた處、オヤヂはこの結束に驚ろき即座に十五錢値上げするから仕事をやつて呉れと折れて出た。兄弟達は次ぎの闘爭に備へて十五錢の要求獲得で一應闘爭を打切つた。全國の兄姉諸君、俺達は黨の指導で賃銀十五錢値上を獲得したのだ。全員がガツチリ固まれば勝てるのだ！今度こそストだと皆素晴しい元氣だ。

# △△△△△△ 反戰氣運高まる

## 職場大會で殘業手當を要求

（通信員）政府は失救工事費を戰爭費に廻して、××下水工事の兄弟を殘業手當も出さず眞夜中迄も働かしてゐる。第×號區の兄弟は遂に二月廿×日の夜、一齊に仕事を早く切上げて現場大會を開き「戰爭は俺達を苦しめるばかりだ」と、すぐ事務所へ「殘業に步をつけろ」と掛合つた。所が「社會局の命令だ」と拒絕されたので、兄弟は憤慨、而かも役人共の私腹肥しが毎日報導されてる矢先、「俺達の當然な要求はあくまで通す」と闘ひを準備してゐる。

# 勞農葬後報

## 大會で仕事を止め堂々勞農葬を戰ふ

（現場通信）俺達の現場は奴等の都合で×月に解散すると云ふんだ、この不景氣に解散されたら俺達は又餓えて了ふ×十名の者はガツチリ腕を組んで「手當を今のまゝにして仕事を繼續しろ、毎日の課程を半分にしろ」と要求した。五日の失反デーには現場大會を開いて仕事を今迄の半分しかしないことを決議し、スグ實行に移し現在俺達はこれを續けて解散と戰つてゐるぞ。十五日の勞農葬には早速現場大會を開き、堂々と「今日は勞農葬で俺達の闘爭日だから仕事は三時で切上げ、日給を全部よこせ」と決議を突きつけ、三時には全部引上げ全額獲得した。準備不足で折角昂つた兄弟を全員デモに參加させることの出來なかつたのは殘念だつた、が俺達は今一ケ月後に迫つたメーデーを目指して、今度こそ準備不足だなんて云はねえ樣モリ〱要求獲得の闘爭を進めるぞ。

## 共同懇談會で虐殺抗議を決議

（××地區通信）十五日の勞農葬の夜××、××の居住數ケ所で失業者就業者共同の懇談會が開かれ同志小林の虐殺に對する抗議が決議された。

論說

# 日常闘爭の一層の激發を以てメーデー準備を闘へ！

（一）

過ぐる諸カンパニアの結果から見て各所に於ける幾多の英雄的闘爭と若干の成功にもかゝはらず、尙我々の最大の缺陷として暴露されてゐるところは、今日インフレシヨン政策、アメリカ金融恐慌等によつて急激に窮乏化してゐる幾百萬の勞働者大衆、餓死にさらされてゐる三百萬に近き失業者大衆、並に飢えつゝある農民大衆を我黨の獨自的指導の下に動員してゐないことだ！

大衆の抗爭は明らかに賃銀値上の要求を主とする逆襲的攻勢に向ひ、無數の官憲との流血の衝突まで引起して戰はれてゐるにも拘らず、それ等は我黨の指導のない故に、社會ファシストのかけ引のまゝに自由に裏切られ、軍事的警察的テロルに打碎かれ、勞働者大衆の要求は蹈みにじられ多くの闘爭は敗北に終つてゐる。

だが、かゝるテロルにもかゝはらず貧窮に耐えかねた大衆は次から次へと立上つてゐるのだ我々がこの大衆の經濟闘爭を成功的に指導するならば、若しこのカンパの期間内に於いて重要な大企業で一つでも大衆的ストライキを組織してゐたならば、それがカンパの中心となり、それが直ちに中心スローガンたる、反戰、天皇制打倒の闘爭に勞働者が大衆的に參加したであらうことは明らかである。

第二にこれを基礎に大衆的統一戰線のための戰術を具體的に適用して戰ふたならば、文字通りの大衆的反戰、大衆的天皇制權力反對の闘爭が容易に行はれたことであらう。

我々の力が何故弱いか！一言にして云へば我黨が尙大衆の經濟的要求、日常要求を正しく取上げて指導し、それによつて大衆の信頼を廣汎に獲得してゐないことだ。

それ故にメーデーを目指して一番重要な我々の任務は、

一、經濟闘爭の激發と黨による獨自的指導！

二、そのための下からの一層具體的な統一戰線の確立でなければならぬ。

（二）

戰爭非常時のストライキ運動（農民の爭議をも含む）の特質は、

（イ）ストライキが悉く官憲の爲に公然と總檢擧並に强制調停等によつて鎭壓されてゐること。

（ロ）社會民主義幹部が最も露骨に官憲と協力し、勞働者の要求を抑壓し、戰闘的勞働者を賣渡してゐること、

であり、我々の弱さは彼等との充分な闘爭を行ひ得てないところに特に

（イ）大企業重要軍事品工場に於て經濟闘爭を展開してゐないこと（我々は多くの爭議を指導はしてゐるがその殆どが百人以下の小企業である）

（ロ）之等の闘爭を正しく政治闘爭に結合し得ず特に反戰闘爭との結合が不充分である

我々はそこから次のことを擧ばねばならぬ。

戰爭の眞只中に於いて、虐殺をもつておびやかれつゝある時機に於いて大衆闘爭を組織せんとするならば、今日のどんな小さな一つの經濟闘爭も、天皇制權力の檢擧、彈壓に斷乎として抗爭することなくして、政治的無權利に對する闘爭を結合することなくしては勝利はあり得ないといふことを覺悟しなければならぬ。

ストライキ、小作爭議に對する警察的彈壓干涉絕對反對！ストライキの自由をよこせ！天皇制權力反對の聲は何も共產黨のみの叫ぶ高い政治的スローガンではなく、今日飢えつゝある勞働者農民勤勞大衆の最も切實な最も直接の要求である。

ストライキ爭議を勝たせるためには、その政治的自由を獲得するためには、大衆的自衞團を組織し官憲のテロルに公然と對抗することなくしては不可能である。今日のどんな・ストライキもこの大衆的自衞團による抗爭を無視するならば敗北に終るであらう。

第二に社會ファシストの驅引に對して少しでも闘爭を弱め彼等の裏切を過少評價するならば、勞働者の勝利を對岸に押しやることだ。昨年の東京市電のストライキ、最近の神戸の三菱造船のストライキに於いて最も苦々しい經驗をなめ過ぎてゐるのだ、この失敗は幾重にもかみしめて味合はねばならぬ。

彼等は闘爭を賣るために自らそれに參加し、自ら闘爭を組織したりする。東京市電でも官憲の協力下に革命的勞働者の檢擧をやつて、そのすきに、天皇制警察の命令は超階級的絕對的だと勞働者の要求を裏切ることを覺悟で幹部だけで屈伏條件で解決した、三菱造船ではストライキを一職場だけに切離し、他工場の勞働者並に革命的勞働者、ストライキ團員の家族までもの共同闘爭を切斷し、警察署長に賣り渡した。

彼等の裏切かけ引を充分なる見透しを以つて、大衆に警告し彼等を最も惡辣なる仇敵として戰はないならば、それを弱めるならば我々は社會ファシスト並に資本家官憲天皇制の攻擊を支持し承認する結果となるであらう。

（三）

我々は以上の見地から

（イ）大企業重要企業に重心をおいて經濟闘爭を高め之を指導しなければならぬ。（我々の力の弱い主要な原因は日常經濟闘爭の指導に不充分であるからであり、その經濟闘爭の弱さはまた大企業に於て行はれてゐないから弱いのだ）

（ロ）ダラの任命でない勞働者の下から選ばれたストライキ委員會をつくり、ストライキ闘爭の指導部とすること、

（ハ）下からの大衆的統一戰線のための共同闘爭のための企業委員會、工場代表者會議の戰術遂行に成功すること、

かくて全勞働者を我々の獨自的指導による闘爭に動員しそれを中國略奪のソヴエート攻擊の戰爭反對の、天皇制政府打倒の闘爭と結合しなければならぬ。

「プロレタリヤートの經濟闘爭は益々革命的性質を帶びつゝあり、且つそれが益々頻繁に種々な要素や形態の政治的行動と結びつくことによつて現在の段階においては又大多數の資本主義諸國においては迫りつゝある偉大な革命的闘爭に導く主要な環となつてゐる。」（國共十二回總會の經濟的ストライキに關する決議）

我々が又かゝる意味から經濟闘爭ストライキを準備し闘ふことはメーデー闘爭の最も主要な一環であり、それはまた、日本に於ける革命運動の上に主要な環をなすものであることを理解せねばならぬ。

# アムステルダム世界反戰大會の宣言

日本帝國の滿洲占領の約一年後、世界反戰大會はアムステルダム市に開かれた。その數ケ月前フランスの革命的作家、著名な反帝戰士、バルビュツスらによつて提唱された世界反戰大會は、各國の勞働者、農民、勤勞者、進步的智識階級から力強い支持を受け、吾が黨も亦日本のプロレタリアート、勤勞大衆を代表してメツセーヂを送り、日本反帝同盟派遣の代表、同志增田を日本勤勞者代表とすべく鬪つたのである。

かゝる世界勤勞大衆の支持を得て行はれた反戰大會に對し各國の帝國主義者、社會フアシストは最も激しい攻擊を集中した。ソ同盟代表の入國禁止、スイス政府の迫害による會場の變更及び會期の延期、大會に參加した社會民主黨員に對する除名等々、支配階級が彼らの反革命性を公然と暴露して狂奔したにも拘らず、彼らの努力は失敗した。八月末三日間に亘りアムステルダムに開かれた大會は、素晴らしい成功を收めた。勞働者農民を始め凡ゆる勤勞者層の參加、社會主々義的共產主義的であるとを問はず組織未組織を含む廣汎な大衆の參加によつて、世界反戰大會は戰爭に反對する勤勞者の全世界的な統一戰線をしき、席上常設の國際委員會を選出して活動を繼續する事となつたのである。この重大な大會に於て採用されたのが次の宣言及び行動綱領であつた。

今やこの國際反戰委員會は極東に一層强固な反戰の統一戰線を樹立するため、上海に反戰大會を招集する事を提唱し獨自の調査團を派遣してゐる。吾々はこの宣言の燃ゆる反戰的精神と方法によつて、極東反戰會議に參加し、世界反戰戰線の先頭に立たねばならぬ。

**此の反**戰大會に團結した吾々、肉體及頭腦勞働者は、幾百萬を越える萬國の男女勞働者から委託された任務の重さを自覺してゐる。今後の活動の强固な基礎を築く爲に、吾々は本大會の努力と意圖を簡單に記し、以て反戰鬪爭の重要な諸問題と條件、及び萬人に課せられる義務と責任とに關して意見を一致させ度いのである。

大會を構成する多種多樣な人々の間には思想的政治的相異があるにも拘らず、本大會は只事實と事實だけに直面し度い。本大會は、戰爭の危險は現在は一九一四年の戰爭直前の數ケ年に劣らず現實的であり深刻であるといふ事を强調しよう。何人も、否、戰爭を始めようとしてゐる當人ですら、戰爭勃發の精確な期日をいふ事は出來ないが、それにも拘らず人類の運命は唯一つの外交上の事件、國境の衝突又は政治的犯罪の意のまゝになるのだ。

**本大會**は事實に直面する。大會は植民地と從屬國に於ける戰爭、及び經濟的掠奪行爲が世界の諸大陸を荒廢させてゐる事を指摘する。大會は印度、モロッコ、或はニカラガといふ樣な凡ゆる民族と廣大な國が、現在帝國主義强盜の軍隊に對して、防衛の戰爭を鬪つてゐる事を指摘する。

大會は、列强の明白な共謀の下に日本が遂行した**中國侵略**を指摘し、此卑劣極まる强盜行爲には不可避的に此に劣らず血に塗れた獲物の分割が伴ふ事を指摘する。多かれ少かれ秘密の同盟や條約があり、樣々な、資本主義的利害關係が互に衝突し乍らも又結び合つてゐる現在の、政治情勢に於ては、如何なる帝國主義戰爭も必ず**全世界を卷き込む迄擴大**するであらう。

大會は諸大新聞や要人の行爲に公然と非難の聲をあげる、彼等は利益に服從し利得を惜む餘り今行はれてゐる戰爭や、現代の人類が明かに推しやられつゝあり、强力な反對なくしてはのみ込まれてしまふ、巨大な破局的災厄の**眞實をおし隱し**歪曲してゐるのだ。

**大會は**、當事國政府の詭辯や逃口上や芝居口調の宣言とは全く矛盾する所の、巨大な日々に增大しゆく**軍備擴張**を指摘し、斷罪する。大會は恐るべき、益々增加しつゝある武器の效力を、次の世界大戰に用ひらるべき**毒ガスや病菌**による科學的破壞の凡ゆる罪深い道具を斷罪する。

大會は、僅かの**貪慾な少數者**——彼等は如何なる犧牲を拂つても市場を確保する爲に、弱小國の領土と富と人民との最大限の搾取へと凡ゆる政府をかりたてるのだ——の獨り占めの利益を守る爲に諸國を互に固く閉鎖する資本家的政策を斷罪する。從て大會は最近のオッタワ協定の如き諸協定をも斷罪する。現在の經濟體制から生じ、而もこの體制が存在する限り存續する經濟恐慌の壓迫の下に採用された、かゝる保護主義的方法は恐慌を尖銳化させ、**經濟的紛爭を不可避的に武裝衝突に轉化**させるに役立つ丈である。資本主義國の政府、といふよりはむしろ、此等の國と政府とを完全に支配する金融資本家に殘された只一の方法は、彼等の中で最もよく武裝し、最も有力なグループの獨占的利益に全體を不可避的に從はせる所の暴力行爲に賴る事である。資本主義は經濟恐慌の原因であり、經濟恐慌は戰爭に拍車を加へる。

**只一つ**の事實丈で現存の體制を斷罪するに充分である。何故ならそれは世界資本主義の悲しむべき誓言をはつきり示してゐるからだ。これこそは地上の或る部分には食料の山積みが破却されており、他の大陸には幾億の人間が苦しみ死んでゐるといふ事實である。

大會は、凡ゆる資本主義國が**ソヴエート同盟**を彼等の**共同の敵**とみなして、破壞轉覆しようと企んでゐる事を指摘する。これまでにも直接の干涉戰爭、包圍と封鎖、西歐帝國主義の支持せる武力攻擊、ヨーロッパとアジアに於ける白衞軍の蜂起及び且てない中傷ザンブのカムパーニヤが行はれて來たが、是等凡ては差當つての財政的利益だけのために作られた外交關係といふ薄い覆ひの陰で行はれて來た。そして今日極東では**ソヴエート同盟への最後的武力侵略**が公然と準備されつゝあるのだ。

**大會は**ソヴエート同盟が系統的に採つてゐる確乎たる平和政策を指摘し、**「赤色帝國主義」のお伽話**を排擊する。かの唯一の目的は勞働者農民の共和國に對する執拗な攻擊を正常化するにある。

大會は現在及び將來に於ける全情勢の**犧牲となるものは巨大な人民大衆**である事を宣言する。全く混亂した個人的利潤の體制から生ずる過剩生產と不平等分配との恐慌、その結果としての失業の增大——それは全世界幾億の人間を飢死點に迄ひき下げた——巨大な成長、生活費と課稅の昂騰、是等すべては前の戰爭でその十分の一を殺戮され、十四年後の今日も猶その傷手と不幸に惱んでゐる勞働大衆を壓殺する爲に結びあつてゐる。前に破滅させられた後も、彼等は今復た再び虐殺に追ひやられようとして居るのだ。

**大會は日本の勞働者**が、帝國主義戰爭反對の鬪爭をいかに巧みに遂行するかを、既に**英雄的模範**によつて示してゐる事を指摘する。彼等は**同國**のブルヂョアジーに對して立上り、**軍需品生產と輸送**とを停止し、かくして日本の兵士の眼の前で戰爭——掠奪戰爭——が何を目指すかを指示したのだ。

大會は、樣々な平和條約——復讐と政治的利益によつて强制された一面的な協定であり、勝利者への一時的な利益の爲に近き將來を犧牲にしてゐる——によつて强制された不自然な國境の維持のために、國民間の巨大な分割が生じ、かくして凡ゆる國境上に戰爭が始まつたのだといふ事を指摘する。戰爭の唯一の責任をドイツに歸してゐる所の、ヴエルサイユ條約第二三七項こそは、かゝる條約の基礎であり、惡煽動的神秘主義のトリツクによつてドイツに於けるフアシスト反動を成長させるために使はれた恥知らずな嘘僞である。

**大會は**、種々な一見平和主義的な政治的運動にも拘らず、それがアメリカかイギリス、フランス、日本、イタリーであるかを問はず**凡ゆる帝國主義列强**が戰爭の爲に活動してゐる事實を指摘する。

大會は、**フランス帝國主義**の演ずる指導的役割に注意を向ける、それは戰爭準備に際してポーランド、ルーマニア共の他の從屬諸國の援助の下に——同時にそれ等の國の帝國主義ブルヂョアジーを犧牲にして——帝國主義的勢力の再編成を實現し指導しようと試みてゐる（ダニユーブ聯盟、ローザンヌ條約等。）

**現代の**全人類を破滅に押し流す流れに抗して、**及ぶ限り凡ゆる抵抗を試みようと決意する大會は只勞働者農民及び凡ゆる被搾取被抑壓者の共同行動のみかゝる狀態を救ひ得ると考へる**吾々は、**戰爭に反對する戰爭を**遂行する以外に適當な方法は決してないと宣言するものである。

多くのすぐれた人々が崇高な步によつて社會を救ふ手段を絕望的に探し求めてゐる事を知つてゐる。資本家的法律の復讐をも辭せず、戰爭に對する個人的抵抗を試みる者がある事を知つてゐる。だが大會は現在の進展の齎らす恐るべき挑戰に直面しては、抽象的方式や失敗するに定つた抵抗方法だけをのべるに留める事は出來ない。共同の災害に對し只一人で反抗する、良心的反對者等が宣戰布告の後に取つた崇高な態度は、犧牲——不幸にして無益な——をはらつたのみであつた。

**大會は**、これらの英雄的手段を宣傳し、かゝる態度の重大な結果に堪え得る用意のある者、人格と勇氣に富んだ人々が、戰爭反對の大衆的な共同防禦を一步々々根柢から建設する活動へ參加する事を待望する。此の活動に對する如何なる反對も單に敵を援助する丈である。

大會は戰爭の際よく行はれる所謂國民決議なるものは無駄だと考へる。かゝる國民決議は一度戰爭が勃發すれば何の效力もない。戰爭開始の時は、與論は狀勢をその儘承認する事を餘儀なくされ新聞の宣傳が與論を迷はすために、それは一層たやすく行はれるであらう。

**大會は**、とりわけ政府の諸施設、特に**國際聯盟**に對して社會を警告する。聯盟はゼネヴアに於て帝國主義列强の直接の代辯人として動いてゐるからである。その壯大華麗な儀式に臨んで述べられる言葉は平和の言葉だ、だが**その行動は戰爭の行動だ**。大會は集りつゝある我々の戰爭反對の叫びに應じて此處に參集した眞摯な男女諸君に**此の嘘僞を曝露**する事を要求する。此の嘘僞こそは凡ゆる口丈の平和主義と同樣に、不意に再び戰爭を開始する爲に、大衆の意識を眠りこませる事のみを目指してゐるのだ。

**大會は**、勞働者階級の諸組織のある指導者が行つた所の支配體制との政治的**妥協**に反對し、戰爭の眞の敵を辭告する。かゝる妥協は支配體制を强化するのみで**反戰鬪爭の事業を裏切る**ものである。前の戰爭の著しい特徵である**一九一四年八月の第二インタナショナル指導者共**の態度は、人類解放運動を著しく逆轉させるものであつた。本大會に對し第二インタナショナル指導者共の敵對的態度は、彼等が一九一四年の時と同じ政治的態度——それは社會主義の凡ゆる眞實の原則に全く矛盾してゐる——を今でもとつてゐるといふ印象を一層確めるものだ。

**吾々は**、意識ある組織さへあれば直ちに力强く立たんとしてゐる無數のプロレタリア大衆によびかける。地上の隅々から集り、異つた政治的意見にも拘らず、眞摯な燃える樣な平和の念に團結した巨大な民衆から大會への委任を力として、又反戰鬪爭は有效であり事實に影響を與へるといふ限りにおいてのみ眞の反戰鬪爭であるとの深い確信を力として、大會は現代の悲しむべき混亂の中で唯一の無敵の力、大衆に向ひ、かたく隊伍を整へて混亂の世界に入り込み、力强い叫びをあげよ！と要求する。

**これら**の方針によつて、**大會は今後も反戰鬪爭國際委員會をして、勞働者階級のこの戰線を全世界に擴大させようとしてゐる。**

こゝにある我々のすべては誓約を行ふ。

本大會に於て搾取され、犧牲とされてゐる大衆の中に樹立された强固な團結の破壞を斷じて許さない、と。

屠殺所の御用聞なる、帝國主義的資本主義に對し全力をあげ萬策を盡して鬪ふ、と。

全力を注ぎ、萬策を用ひて我々の直接當面の任務に身を捧げる事を。

我々の立場は次の通りだ——

**軍備反對、戰爭準備反對、從て我々を支配する政府反對。**

**好戰主義、民族排外主義、フアシズム、帝國主義戰爭を招來し、勞働者大衆に對し內亂を挑發する帝國主義の警察軍隊反對！**

**軍事豫算、それへの恥づべき犯罪的な贊成投票反對！**

**軍備擴大のために大衆を掠奪する公債、稅金反對！**

**社會主義建設の國ソヴエート同盟をめざす挑發と中傷反對！それに指一本さす事をも許さぬ。**

**各帝國主義列强が各々その一部を貪つてゐる中國の分割反對！**

**植民地民族の搾取、抑壓、虐殺反對！**

**少數民族並に民族的社會的獨立の爲に鬪ひつゝある民族を支持せよ！**

**自國の帝國主義政府に對して斷乎として鬪ふ日本勞働者を强力に支持せよ！**

**武裝せる平和と、戰爭準備の凡ゆる重壓、戰爭の一切の負擔は、軍需品工業並に運輸勞働者を前衞とする勞働者階級の肩に轉ぜられてゐる、それ故勞働者階級は直に組織を固め部署につかねばならぬ。**

我々は增大する災禍に對し全力をあげて鬪ふ事を誓ふ。

そして我々はすべての者への訴へ、萬國のあらゆる勞働者、農民、智識階級、被搾取、被抑壓者への訴へをつゞける。我々は彼らに、我々に加はれ！ 我々の誓ひに參加しその實現のために鬪へ！と要求する。

一九三二年八月二十九日

## 上海反戰大會を目ざし逆襲へ……
# 日本反帝同盟第二回全國大會迫る！
### 四月×日擧行

全國的反戰反帝鬪爭の激化のうちに、來る四月×日日本反帝同盟は第二回全國大會を開かうとしてゐる。昨秋委員長同志津金を奪はれて以來、幾度か敵の手に彈壓されながらも、本年に入つて打つゞいた諸カンパーニヤに成功的鬪爭をつゞけ、今第二回全國大會を通じて、上海反戰大會、メーデーを目標とする逆襲の重要な一步をふみ出すのだ。

第二回大會の議事日程は

一、客觀的情勢と日本反帝同盟の任務

二、行動綱領及規約の改正

三、上海反戰大會の件（イ、反帝同盟代表の選出、ロ、メツセーヂ、ハ、上海大會への提案——汎太平洋反帝戰線の强化統一について）

四、勞農救援除提唱の北滿救援運動の支持等。

議案は公表され、經營、部落で大衆的に討議されてゐる

特別に好戰的掠奪的な天皇制帝國主義の下に於て、日本反帝同盟の任務は、特に重大である。日本に於ける反戰鬪爭の大衆化は、反帝同盟の活動の如何にかゝつてゐる。大衆的反戰鬪爭の組織及び參加によつてのみ、反帝同盟は眞の大衆的組織となる事ができる。

そのための具體的方法をこそ反帝同盟は第二回大會に於て打建てねばならぬ。革命的大衆團體、全協、全會、モツプル、文化聯盟、ソヴエートの友等との密接な協働を組織し企業部落に同盟の基礎を置くために重要都市、港灣、農村に活働力ある地方組織を創設する事、そしてこれらを當面の諸鬪爭、就中反戰大會支持の鬪爭の中に實現して行く事が、必要である。かくして同盟の宗派的組織から大衆的反帝行動の組織への轉化が實現され、反戰鬪爭の大衆的昂揚が齎らされるであらう。

すべての黨員、及び企業部落の革命的勞働者農民は、反帝同盟の第二回大會を支持せよ！ 大衆の間に日常的鬪爭に於て、これと結合して同盟の必要を廣汎に宣傳煽動し、同盟への大衆的獲得によつて第二回大會を支持せよ。

日本反帝同盟の大衆化萬歲

## 市電全從業員諸君
### 豫算削減、馘首反對、賃銀五割値上げ、同一勞働、同一賃銀 花見時手當增額を要求して
# 下からの鬪爭委員會 車庫代會議で起て！
### ファシストダラ幹の一切の陰謀を大衆的に粉碎せよ！

去る廿五日開かれた東交中央委員會は新運動方針として次の如く決定した。

一、國家の產業的機能の正しい發展、即ち就業せる事業の充實發展に貢獻する事は勞働組合の國家的使命で資本の攻擊による生活條件の惡化と鬪ふ事は第二第三の任務だ。

二、從つて「產業平和」を目的に東交と電氣局との間に「團體協約」を結び「協定委員會」を常設して勞働條件に關する一切の問題を解決する事。

## 全國的大衆的ストライキへ！ 工場委員會・工代運動を起せ！

三、組合の經營化を計つて共濟組合その他の營利事業（斷じて從業員の爲ではない）に組合の重點を置く事。

かくして篠田、熊本のダラ幹共は口にファッショ反對を叫び「從業員と全支部幹部と本部との一切の行きがゝりの淸算とその協力」を呼びかけつゝ、東交をファッショ組合へと轉向させることを決定した。

かゝる轉向は第一に、市電一萬三千の兄弟が矢繼早の當局の攻擊に對して勇敢に鬪爭し、全車庫にはダラ幹に對する反抗が漲ぎり、組合費は殆んど本部へ納入せられず、從業員は自主的に三陸地方救援運動を勞救と提携して起してゐる狀態である、かゝる從業員大衆の革命化を暴力的手段によつて鎭壓する爲である。

第二に、中國略奪と反ソ攻擊戰爭は更に擴大し、天皇制テロルは益々狂暴化し、食と仕事の爲のドンナ些細な鬪爭までも踏みにじつてゐる。ファツショへの轉向はかゝる戰爭と大衆的收奪の天皇制テロルの重要な一部分をなしてゐる。

第三、幹部は一切の鬪爭を放棄した、彼等は去年「交通產業のゼネストの爲の鬪爭」を口先き丈でも宣言し、一應鬪爭委員會なるものを作つて大衆を欺瞞したが、現在彼等の最も巧みなる裏切りの爲のかけ引きすら大衆の革命化によつてすつぱ拔かれ、公然と鬪爭の放棄を宣言せねばならぬ事態となつた。かくて社會民主々義の破產は宣言されたのだ。

本部より支部に至る一切のダラ幹は大會による決定の規約を無視し、下からの要求を完全に踏みにじつたのだ。

**市電一萬三千の兄弟！**

諸君はダラ幹の一切の方針とは反對に「戰爭[illegible]による豫算削減、馘首絕對反對！ 勞働强化、早出居殘り、長時間勤務反對！ 賃銀卽時五割値上げ、同一勞働に同一賃銀！ ストライキ、爭議に對する警察の一切の干涉絕對反對！ ストライキの自由！」等々を要求してをり、その爲の鬪爭を望んでをり「大會による方針の決定」を望んでゐるのだ。

その鬪爭を何ら遂行せず、中央委員會、執行委員會の[illegible]丈けで決定された東交の轉向運動方針の變更に對して「下からの大會による審議決定！ 團體協約による鬪爭放棄、ファッショ粉碎！ 組合費使途の公開！」等を要求し、何よりも第一に既に開始されてゐる四百名馘首、賃下げ反對の鬪爭と結合し、要求を基礎とする下からの統一戰線によつて鬪はねばならぬ。これによつてファシスト幹部の警察と密通した陰謀を粉碎せねばならぬ。そのために、

一、組合、班會、從業員大會を開いて下からの鬪爭委員會を選出せねばならぬ。この際支部機關等一切の上からの任命による選出を頑强に拒否せよ！

二、一齊に車庫大會を開き車庫代表者會議を開いて方針鬪爭を統一せよ！

イ、ダラ幹のかけ引きにおかまひなしに要求を審議し、對市鬪爭をグン／＼押進め、

ロ、車庫代表者會議に積極的に參加して下からの强固な統一戰線を作らねばならぬ。

ハ、大會の開催を廣くアヂプロしそのために鬪へ！

ニ、會計の公開を要求すると共に現在支部幹部によつて保管され徵收される組合費を鬪爭委員會の管理に移さねばならぬ。

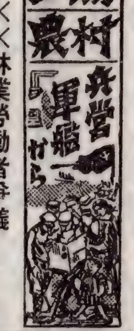
ホ、玉川郊友會强制解散反對の大衆的抗議鬪爭を組織すると共に、玉電の兄弟との共同鬪爭、更に東交のファッショへの轉向は交總加盟組合のファツショ轉向への陰謀の第一步である事を警告し、生活擁護、天皇制警察テロル反對の、ダラ幹の暴力的鬪爭鎭壓反對のための、廣汎な統一戰線の確立のために鬪はねばならぬ。

### 暴壓に抗して
# 全協、大衆鬪爭の先頭に立つ！
### 全黨員はこれを支持し
## 革命的勞働組合陣營を擴大强化せよ！

一月以來、關西、中部、名古屋、九州と全協の最も活動的な地方組織を連續的に强襲した天皇制テロルは去る二月×日中央指導部の一角を破壞するに至つた。彼等はこれによつてまたも「全協の壞滅」を宣傳し、その革命的指導に對する破廉恥なデマを以て、勞働者階級の間に混亂を喚び起さうと計畫してゐる。だが彼等は果して全協を「根絕」することが出來たか？ もちろん否だ！ 全協とその中央指導部は全勞働階級と共に永久に不死身なのだ。

すでに、襲擊と共に、一瞬の猶豫なく最も民主的な方法で中央指導部を補充强化し、全陣營を整備した全協は、激化する大衆鬪爭の只中に嚴然として存在し、その先頭に立つてゐる。機關紙「勞新」は斷乎として定期發行を持續したばかりか、活版四面を鬪ひとつた。テロルの眞只中にこれをなし遂げたのだ。

全協はテロルによつて斷じて弱まりもせず後退もしなかつた。だが、加へられたテロルに對し、全勞働者農民は斷乎として大衆的抗爭に起たねばならぬ。敵の戰時的テロルに成功的に逆襲し、これを擊退するには單なる機關の整備だけでは無論ない。恐慌と戰爭の擴大に密接に結合した資本の猛襲から勞働者生活を防衛し、廣汎なる工委、工代運動、大衆的經濟鬪爭を現實に指導し、下からの統一戰線戰術の適用によつて社會ファシスト下の勞働者並に廣汎な未組織大衆を獲得し以て全國的大衆的ストライキの波を昂めること、かくしてこそ天皇制權力の暴力的攻擊に對し、勝利的抗爭を以て返答することが出來るのだ。全國協議會はこの道を正しく突進んでゐる。全黨員はこの先頭に立たねばならぬ。



## ×××林業勞働者爭議 經過報告（第一報）
### 一地方オルグ手記

昨年八月、×××から〇〇〇〇郡へ材木搬出の爲、トロッコを敷設せんとした際、是は××村の荷馬車引きの生活を脅かすものとして反對が起り、解雇反對で鬪ひ、遂に勝利して××村勞働組合（組合員百×十）を結成した。

この林業勞働者は去る一月初から×××の所有主たる××の材木屋が損失を口實に、賃銀引下げを企てゝ請負制に改惡せんと云ひ渡したのに端を發し、單價一切五毛の割では食つて行けぬ（一日廿二三錢にしかならぬ）と××村勞働組合の統制の下にストに入つた。十×日、此の事が分り全協××地區協から二名のオルグが急行した所、組合長某（全農××村青年部長）會計係某、書記××の幹部が、昨年の解決條項——公表すらしない——の中に「組合員外の者にトロッコを運用させた時は全組合員に日給廿日分支拂ふ」規定があるから法廷戰で勝つのだと△△辯護士に電報を打ち、一方スキャップの思ふ儘にさせてゐる。そして幹部三四名が村長や村會議員と交涉し、組合員の多くは幹部の命のまゝに何だか解らないが家にゐると云つた具合に幹部と大衆が結びついてもゐず、敗北戰術をとつてゐる事等が分つた。

組合の常任書記として實權を握つてゐる××はかつて全協のメムバー某と關係があり單にシンパ程度だつたさうだが、△△村に來ては八月のスト勝利後、仕事にも出ず大酒をあふり乍ら「俺は全協のものだ、俺の所へはどんな文書だつて入る、俺は細胞を作りに來たのだ」と大言壯語してゐるとの事だが、誰も變に思はず信用してゐる樣だ。其は依然彼の書いた文章が非常にうまかつた爲土地の人は神樣扱ひにして、××さんならでは夜も日も明けぬ由。組合費は人夫一日六十錢の中から二錢、荷馬車引は十錢（賃銀六十錢、スキャップ七十錢、女子廿五錢）を天引され會計公表を迫つたら「會計簿があるから來い」とおどかされ、而かも米や野菜、薪を持つて行つてやつてゐるとの話しだ。

十×日夜、組合員及び全農青年部（兩方兼ねてゐる者が多かつた）の人等十×人程集め、座談的にこんな××一派に任せておいては勝てる見込がない事、法廷戰ではなしに皆から鬪爭委員を選んで爭議團員全部が組織的に結ばれて大衆行動で鬪つてこそ勝てる事を、地下鐵その他の實例で話したら皆喜んで續々意見や今迄の不平が出、左の要求が叫ばれた。

請負制度絕對反對！

最低日給八十錢確立！

物價騰貴に伴なひ賃銀を昇げろ！

勘定日を月二回にしろ！

一ケ月一回日給付きで休ませろ！

△△君の見舞金をすぐよこせ！（全農組合員、トロッコで足に負傷し入院中、治療費は出すとの事だが、退院してもすぐ働けない、五百圓よこせと具體的に出すべきだと考へた）

トロッコ設備を完全にしろ

明日、從業員大會を開き、スト委員會を選んで大衆的に事務所へ押しかける樣にアヂつた。スキャップには出來る丈け彼等をも卷き込む樣よく說得し、それで聞かなければ皆でなぐつて制裁してもよいこと、婦人（約十二三人ゐる）の二十五錢もベラ棒だから値上げさせる事等を相談し、幹部に對しては、一ケ月一回位會計の公表、機關紙の發行、皆の日給から天引し乍ら△△君に渡つてゐない見舞金の行衛の公表等の要求を提出する事に一決した。そして書記××は全協のものだと自稱してゐるさうだが、全協の者なら勞働者を食ひものにして酒ばかり呑む樣な事はしないとバクロし、勞新（殘念乍ら少し古かつた）を讀ませ、今後ドシ／＼新しいのを入れるから紙代を拂つて讀者となる事を希望し、このストの狀勢を勞新、農新、產勞通信へ通信すると云つたら皆大喜びなのでその場で勞新へ通信をかき皆に讀んで貰つた。都合上二十一日早朝、從業員大會の結果も見ずに歸る事になつたが、××日、×十名が大衆事務所へ押かけたとの記事が新聞に出てゐた。詳しい報告が來次第、第二報を送る。

**對策**

爭議團員支部部落中心に班組織を持ち、新たにスト委員會を選出してダラ幹の徹底的な暴露、要求條項の整理、裁判所利用反對の檄發行、オルグ一名の居住指導、ストニユースの急速な發行。

# 第六十四戰爭議會終る
## 政變騷ぎは何を意味するか？

三月二十六日、第六十四戰爭議會は未聞の大軍事豫算二十二億と五十餘の戰時的收奪彈壓强化の議案をウノミにし勞働者農民に對する經濟的攻擊、戰爭の一層の擴大、軍事的警察的天皇制のより露骨なるテロルと抑壓の暴力的完成をなし遂げて終了した。

今議會の特質とする所は熱河占領、國際聯盟脫退と共產黨大檢擧の轟々たる騷ぎの中に、大衆生活を一層の危地に陷れ、これに對する未聞の廣汎な武力的テロルを完成し、かくして對ソ干涉、中國强奪戰爭を一擧に促進せしめた點にある。而して彼等のこの暴力的攻擊は我黨の指導する今期中のカムパーニアに於て、幾千幾萬の大衆を動員した文字通りの嵐の如き全國的大衆的反抗に遭遇した。

十二月二十六日の議會デモ、三Lデー、二月十一日の建國祭、三月五日失反デー、三・一五紀念鬪爭同志小林勞農葬等の一連のカムパーニアは、全國の勞働者農民失業者大衆の飢餓的窮乏と廣汎な革命的擡頭を反映して、天皇制支配者の心膽を寒からしめたのである。

かゝる國內外の尖銳な狀態に對して今議會はあまりに平穩無事な、ブル新の言葉を借りれば「居眠り議會」たる特徵をなした。これは一體何に原因するか？ 他なし、政府閣僚から杉山安部の社會ファシスト代議士に至るまで天皇制支配の維持の爲の戰爭と反革命的手段の共通目的に於て完全に手を握つたからだ。

大衆の激しい窮乏化、鬪爭に起つ大衆への流血のテロル、中國戰爭の冒險的擴大、遂行の爲に天皇制政府、軍部、代議士、社會ファシストの共同戰線が未聞の「結束」を作つたことを意味する。

では、今議會は、どんな巨大な攻擊を完成したか？ 彼等はこれを我黨並に革命的勞働組合に對するあくなき中傷デマを煙幕として遂行したのだ。

第一に陸海軍豫算十六億を樞軸とする二十二億の大軍事豫算である。彼等の間からさへ財政の最後的破綻とそこから生ずる諸矛盾の激化を怯へさせたこの大豫算は對ソ武力干涉に突進する冒險的帝國主義者の今議會の最大の眼目であつた。これによる極端なインフレ政策と五割、十割の物價騰貴及び關稅引上、租稅增徵等々は數千萬勤勞大衆を飢餓線以下にたゝき落すことを目的とした。特に直接的戰爭準備の爲の製鐵合同法案その他の產業統制案は、首切り、賃下げ、勞働條件の極惡化を內容として可決された。

次に治維法の改惡とその廣汎な適用及び勞働者農民に對する徹底的な彈壓の爲の諸法案である。代議士宮澤の如きは「共產黨及び全協の徹底的破壞」の爲に未聞の暴力的且つ陰險な處罰を要求し、共產主義革命家の暗殺を建議した閉會間際の政友會首惱山本の思想對策決議案は幾多のテロル政策のしめくゝりをした。彼等の反共產主義的デモンストレーションである。警察費はすべて數倍に增加された。

以上の攻擊と關聯して戰爭の直接的準備の爲の諸法案が前面におし出された。兵備改善案、建艦費繰上げ、航空事業助成、飛行場、軍用道路の建設、戰費調達の爲の公債値下り防止、產業の軍事的統制保護助成案等々、戰爭議會はこれらの諸議案をすべてウノミにした。

そしてこれらを卽日實行に移したのである。大衆生活は物價騰貴と欠乏に日毎に窮地に陷り、經營、特に軍需品產業の首切り、賃下げ、勞働强化は一層激しく强行され、農民生活の惡化は極點に達し、文字通りの餓死か、鬪爭かが全國をとらへてゐる。

天皇制警察の暴力的テロルはすでに國內戰爭の形態をとり初めた。不侵略條約、東支鐵道をめぐる對ソ干涉挑發は公然たる宣戰布告の一步手前まで迫つてゐる。

かゝる激しい發展の中により强力な露骨な天皇制獨裁の遂行が問題になつてゐる。ブル新は鈴木か、齊藤の居据りか、或は平沼か宇垣か等々をめぐつて一連の政界觀測に大衆の興味を煽いてゐる。だが我々の見透し得るのは、彼等の政策のより强力な遂行、戰爭の擴大と中國革命攻擊對ソ武力干涉の公然たる開始の爲の戰時强力內閣の出現である。そして冒險的好戰的軍部の指導の下に公然たる憲法の停止人民の權利の完全なる剝奪へ更に數步近よる所の政府である。

我々は敵のかゝる巨大なる攻擊に對して何を以てたち向ふべきであるか？ 何よりも廣汎な大衆の深刻な窮乏から來る汲んでも盡せぬ無限の革命的エネルギーを我黨の指導の下に迅速に組織することだ。企業內日常鬪爭組織、並に指導こそ當面喫緊の問題である。大衆は生活擁護の爲に社會ファシストの斷引を蹴つて全國に權力との流血の衝突を演じた。我々は爭議ストライキに對する日常的テロルから共產主義者の檢擧、虐殺に至るまでの一切の抑壓テロルに對する大衆的抗爭の先頭に起ち、大衆的自衞團を組織し、天皇制警察、軍隊の武力鎭壓に對し斷乎たる逆襲に轉ぜしめねばならぬ。

日常鬪爭の廣汎な激發、下からの統一戰線による社會ファシストをも含めた天皇制政府の全陣營に對抗する巨大な勞働者農民の階級的陣營の形成こそ、刻下の急務である。

我々はかゝる大衆鬪爭を通じて天皇制權力打倒、戰爭反對のスローガンを眞に大衆自身のものとなし、かくて權力獲得の勝利ある革命を成功的に準備し、議會によつて完成された大衆的經濟的破滅と天皇制政府の激しい攻勢に返答せねばならぬ。

## 全ての革命的勞働者は
## 戰鬪的農民の兩大會を支持せよ！

三月廿九日—全農第六回大會（大阪）
四月五日—全農革反全會第一回全國大會

### 代表、基金、メッセーチを送れ！

日本の勤勞農民の革命的傳統に輝く全國農民組合第六回大會は三月廿九、卅の兩日に亘つて大阪で開かれる。この大會にて日本の戰鬪的農民大衆は全農總本部に巣喰ふ社大黨系、解黨派系のダラ幹、スパイ共の手より全農を清め奪還せんとしてゐる。全農內革反全國會議は、勤勞農民のこの要望を代表し、そのための闘爭の先頭に立つて闘つてゐる。總本部ダラ幹共は昨年の大會に於てと同様に戰鬪的農民を大會に近づけまいがために、大會の期日及び場所を最後まで押しかくす等々の卑劣な掛引に出たが、これも又大會に於て大衆的壓力のために粉碎されずにはゐないであらう。

大阪地方の勞働者はこの闘爭の勝利のために既に自衞團を出して戰鬪的代議員の擁護を決定した。

全農第五回大會の五日後、來る四月一日に全國會議最初の全國大會が開かれようとしてゐる。この第一回大會こそは、全會が日本の勤勞農民大衆を戰爭に反對し、戰爭を內亂に轉化し、寄生地主地の沒收と勤勞農民への分配の農業革命を遂行し、天皇制を轉覆するための闘爭へ導き、かくして日本プロレタリアートの革命的運動の強力な豫備軍としてのこの力を鍛へあげるべき劃期的大會である。

すべての革命的勞働者は、勤勞農民のこれらの闘爭と全農、及び全會のこれらの二つの大會を最も積極的に支持しなければならぬ。大會へのメッセーチ、基金を送り、代表自衞團を派遣せよ！

戰鬪的農民による全農奪還万歳！

全農、全會の擴大强化万歳！

勞働者農民の革命的同盟万歳！

---

## 新潟
## 和田村爭議激化
## 惡地主を半殺し
### 三宅、今井の絞殺戰術を打破れ

（既報）昨年來數ケ月に亘つて闘はれてゐる新潟縣中頸城郡和田村の小作爭議は大衆の闘志益々固く進められてゐる。中でも村の革命的青年達は數日間の連續的地主邸襲撃によつて、十七日の筈の「調停」裁判を四月に延期させる等、大衆は既にダラ幹、今井三宅らの頭上をのりこえた革命的大衆闘爭によつてのみ勝利しようと決意してゐる。それを妨げてゐるものはダラ幹の「左翼」的かけ引と全會の革命的活動の不充分さである。

二十五日小作人の勝沼君、渡邊君外一名の青年は、地主中の惡地主秋山を路傍で襲つて、メチャ〳〵に毆打し、瀕死の重傷を負はせるに至つた。敵は警察を動員して直ちに數十名の警官を急派し勝沼君らを逮捕すると同時に、爭議團幹部をも檢束し、昨年十二月五日の大彈壓よりも一層廣汎な大衆的檢擧を準備しつゝある。

新潟の同志諸君、和田村農民のこの革命的氣分に正しい闘爭の組織と方法を與へる事は諸君の重大な責任だ！個人的テロルの方法は大衆の革命的闘爭氣分を無益に消散させ、警察に干渉の口實を與へて爭議を絞殺せんとする社會ファシストの裏切り戰術である。彼らの手から大衆を奪ひかへし、訓練と組織ある大衆的闘爭の道へ農民大衆を導かねばならぬ。

小作人大會、爭議（闘爭）委員會による大衆自身の指導部による闘爭の遂行、警察のテロルに對する訓練ある大衆的自衞團による對抗がそれである。

更にこの執拗にして英雄的な和田村の闘爭に對する應援の運動を全縣的に組織せよ。

---

## 三陸十萬の罹災民大衆は
## 救濟要求の廣汎なる運動に立て！

敵の戒嚴的警戒網を潛つて既に吾々の下には、罹災地に救濟要求の大衆的闘爭が組織されてゐる事の二つの報導がたつした。これらの闘爭は罹災地の全體に捲起つてゐる闘爭に比べれば百分の一にも當らぬものであるにも拘らず、それは、天皇制政府が軍隊警察の全力をあげて罹災民大衆の闘爭を抑止し、これを革命的勞働者と全國の勤勞者大衆の組織する救援運動から孤立させようと狂奔してゐるにも拘らず、罹災民大衆がその死活の要求を以て立ちつゝある事、この闘爭が數部落、數ケ村の闘爭へ、罹災農漁民と非罹災農民との、罹災地大衆と全東北の飢餓農民大衆との共同の闘爭へ發展しようとしてゐる事を示してゐる。更にそれは、天皇制支配階級、社會國粹ファシスト共の「救援」の欺瞞的反動的正體を再びあます所なく暴露してゐる。飢餓の三陸及び東北、北海道に激化せんとするこの闘爭は、全國各地の經營農村、兵營にすら起されてゐる救援運動と共に、飢餓に反對する全國的運動の力強い端初をなすものである。

そのために三陸十万の罹災民大衆は、現在の闘爭を更に擴大し、高めるために努力しなければならぬ。

即時救濟、電燈料全免に留らず、更に米、着物、燃料、家屋材料、漁具漁船、農具等の無償支給、税金、借金、小作料免除を要求せよ！

罹災民大會及び委員會によつて闘ふのみならず、更に各罹災部落の共同會議、非罹災飢餓農民との共同會議を開き共同の要求を決定し、要求せよ！

救援活動に對する軍事的警察的干渉反對、罹災民委員會の組織及び活動の自由を要求し敵の彈壓には大衆的自衞團を以て對抗せよ！

全黨員、革命的勞働者農民はこの闘爭の先頭に立て！

---

## 三月五日の闘爭に對する
## 日本共産黨中央委員會の
## 讃辭と激勵に應ふ！

**强盜**戰爭と共に掠奪政策が遂行され軍事的警察的天皇制テロルの强行される中に、失業と飢餓、戰爭と彈壓に反對し天皇制政府の打倒のために失業青年、青年勞働者農民を動員し失反デーを闘ふために我共産青年同盟東京市委員會は、同盟全組織の先頭に立ちその具體的指導を與へ、全同盟員は最も勇敢に且つ精力的に活動し、不充分とはいへ幾多の成果を收めた。これに對し、日本共産黨中央委員會政治局は同盟就中東京市に於ける同盟組織が三・五の大衆的闘爭の最も積極的先頭隊であつた事、同盟が黨を援け眞に革命的青年組織として活動しつゝある事を確認し！同盟中央執行委員會並びに我市委員會に對して**熱烈なる讃辭と激勵**を送られたる事に對し、我々同盟員一同はコムソモールの誇りとし、光榮とするものである。

**然し**ながらこの闘爭を通じて多くの成果が得られたにも拘らず一部の同志の間に敗北主義的平和的な又は**同盟前衛主義的な偏向**が現はれたる事は否めない。だがこれらの缺陷に對し無慈悲な闘爭が行はれ、嚴然たる自己批判の下に同志達によつて既に正しき方向へ進められつゝあるのである。

今や新たなる世界戰爭の危機に直面し、滿州北支に於いては武裝せる勤勞青年の兵士が寒氣にさらされ彈丸の餌食とされつゝある時、職場においては非常時の名の下に酷烈な勞働强化が行はれてゐる時青年の窮迫、生活の改善と自由を要求して各地に果敢な闘爭がまき起されてゐる。かゝる大衆の革命的昂揚の中にあつて我同盟は立上りつゝある**勤勞青年を勝利に導き、**廣汎に組織するため、黨の指導の下に成人と共同して青年らしい潑剌たる方法を以つて**大衆的青年運動**を指導し、一般的闘爭に動員し、大衆的反戰爭反權力の闘爭を組織するであらう。米と土地と自由のための人民革命の積極的エネルギーとして黨の貯水池としての、模範的な活動を行ひ當面せる**メーデーのカンパーニア**を成功的に遂行する事を誓ひ、もつて東京市の全同盟員を代表して、この熱き讃辭に應へてコムソモールの挨拶とする。

一九三三年三月二一日

國際共産青年同盟日本支部
日本共産青年同盟
東京市委員會

---

## 漁具、漁船を失つた漁民
## 俺達を救へ！と立つ
### 欺瞞的救濟の正體を見ろ！

宮城縣本吉郡唐桑村御崎部落は、大海嘯で家や人畜の被害こそなかつたが、四十二戶の部落民共有の發動機船一隻、小船十四隻を流にさらはれたり、メチャ〳〵に粉碎されたりして、總額九千六百圓の大損害をうけた。四十二戶の漁民とその家族は今日の飯さへ喰へぬ。天皇政府は三陸の救濟々々と騒ぎ立てゝゐるが、實際は家族や家を失つた漁民にだけほんの蚊の涙程の救濟をやるだけだ。

三月十二日堪りかねた四十二戶の農民は六名の代表を選んで、「漁具や船がなくては暮しが立たぬ、俺達をも救濟しろ！」と役場へ要求したこの闘爭の報が附近の同じ樣な農民に波及し、罹災地、全東北に闘爭を擴大するのを恐れた氣仙沼署では、「他部落の救濟を羨んで策動するな！」と頭から彈壓の態度で臨み、村役場では「こんな者まで救濟したら限がない」と彼らの救濟の反罹災者的正體を公然と放言してゐる。

## 罹災漁民を先頭に
## 電灯料免除を要求

同じく宮城縣本吉郡唐桑村と歌津村では殘された僅かの食糧も『救援』といふ名で派遣された警官や軍隊の食糧に徵發され、强制的な出役勞働に出されてゐる。

罹災民大衆の不滿、激昂は愈昂まり、最近遂に歌津村只越部落十三戶七十餘名の罹災者を先頭に、同村及び唐桑村の罹災者は同樣の飢餓狀態にある非罹災者農民、小商人と共同して電燈料を免除せよと闘爭に立つた。唐桑村御崎部落との共同闘爭とその擴大の氣運が益々力強く動いてゐる。

## ××聯隊に
## 東北救援運動

××地方××聯隊の兵士間に罹災地出身の革命的兵士を先頭に、東北罹災地救援運動が組織され、敵の血眼の警戒を潛つて、運動は大衆化せんとしてゐる。

---

## 工場新聞に對する
## 過小評價の傾向に就いて

×××工場細胞　森　民平

工場新聞が如何に細胞活動を有利にし、如何に職場大衆を覺醒し、組織してゐるかは今更云ふ必要もないことで最近では×××機製作所內の×××の經驗がよくこれを立證してゐる。それはこの×××の正しき方針の指示によつて反動の最も荒れ狂ふ全職場大衆に斷乎階級意識を持たせ監獄的監視下、機關銃とピストルの嚴戒內で四つの職場の兄弟をしてサボに蹶起せしめ要求の一部を獲得するに至つたといふ經驗である。これは我々工場細胞が工場新聞を通じて總同盟その他の社會民主々義的改良主義ダラ幹の害毒に影響されてゐる勞働者や全然階級意識を持たない多數の勞働者及びファシスト反動團體を支持する勞働者等をも含めてゐる所の全從業員を階級意識に目醒させそれを階級闘爭に引き入れ更に共産主義的影響を與へなければ、黨の正しき政策を全勞働者に徹底せしめ、その政策の下に大衆を動員する事も出來ないといふことを示してゐると思ふのである。

ところが最近この工場新聞に對する過少評價の傾向が現れてゐる。

一、最近或る工場細胞會議の席上で**金がない、刷る機械がない、**力も足りないからといふ理由で工場新聞の發行を見合した所がある。

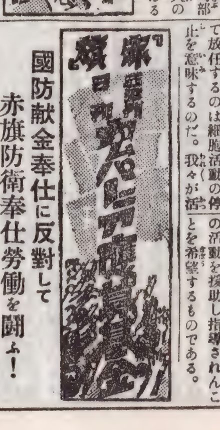
二、又ある工場細胞では工場主の**追及が嚴しいから**といふので工新の發行を一時中止することを申合せた所がある。かうした一聯の日和見主義の傾向が一時續々と發刊されその數も二十數種數へられてゐたものが最近では漸次減少しほんの數へる程しか存在しないといふことに最も強く現はれてゐる。

**工場新聞**を通じて黨の影響力を高め、そこに結集する讀者を組織し黨及び全協その他の革命的組織の擴大强化を戰ふことは、現在のこの激化した情勢と白色テロルの横行する際に最も重大であらねばならぬ筈だ。特に大經營に於ける同志諸君にして單に口先だけやビラ撒布とに終り、根本的の教育を煽動と行動を開始せぬならばその活動は線香花火にも等しい。金がない力がない追及がはげしいと云つて放任するのは細胞活動の停止を意味するのだ。我々が活動さへすれば金も力も出來るし敵の暴壓をはね返すことも出來るのだ。××の勞働者は官憲十五名に包圍された××××配布者を完全に守り拔いてゐるではないか！

我々は廣汎な大衆を正しく革命的に組織する上に於て工新に對する過少評價の傾向を急速に改め、中絶した所は再發刊し未だ着手されない所はすぐ發行の準備に取りかゝるべきだと思ふ。我々は同時に『職場の意見』を尊重する指導者の工新に對する指導が、と云ふので中絶、發刊に贊成するやうな態度を改めて工細の活動を援助し指導されんことを希望するものである。

---

質問・應答・討論
鐵の火花
黨ボルシェヴィキ化の爲に



## 國防献金奉仕に反對して
## 赤旗防衛奉仕勞働を闘ふ！

三月一日、國恥記念の日、××××工事場に働く土建勞働者×名（R讀者）に依つて赤旗防衛奉仕勞働が行はれ全一日の勞銀三圓三十五錢をそつくりそのまゝ献金した。

最近戰爭の大衆的日常的參加の强制を敵は、國防献金奉仕勞働などと上から强制してゐるに反して、之は全く勞働者のイニシアティーヴに依つてなされたもので「俺達の奉仕勞働は之でなくてはならない尚今後も就中日常闘爭の中で赤旗を大衆的に持込み、赤旗讀者の擴大强化と赤旗防衛のために闘ふ」と云つてゐる。

三月六日（係り）

## 全員突撃隊編成
### 活潑な『旗』友の會

（通信員發）××、××等大軍需品工場の眞中にある俺達××の者の任務は重大だ。××日×名で旗友の會を開き次の決定を行つた。名稱の決定、毎週一回必ず友の會を持つ事、友の會を終へたら研究會を開く事、全員を以て突撃隊の編成。通信責任者の決定。

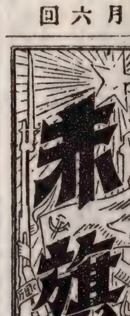
右の決議を爲し直ちに赤旗百二十一號附錄『赤旗カンパ』の研究會を持つた。次回は『三十二年テーゼ』の研究會だ。俺達は現在紙代は完全に前納してゐる。當日も席上で旗基金として五圓四十三錢集めて送つた。全國の兄弟諸君モリ〳〵戰うぞ。

## 基金

△五圓四十三錢　×××旗友の會（內譯）〇二錢　島村　〇二十錢　奧田　〇五錢　永野　〇十六錢　小野
〇五圓　井上　△一圓二十五錢　赤いレール　△一圓　一シンパ　△三圓五十錢　タキジ會
計　十一圓十九錢
累計壹千八圓六拾貳錢

---

月六回



國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

本號附錄
「メーデー方針書」發表
方針書を直ちに大衆討論に附し實踐に移せ！

## 日常闘爭の激發と
## 革命的救援團體の擴大强化を以て
## 恨みの四・一六を闘へ！

### （一）

「……大逆罪を以つてしても尚餘りある犯罪だと思ふ。況や治安維持法等に依ること輕きに失し……」

「……所謂我等に取りましては不具戴天の大逆を敢行せんとする所謂大逆犯人であるのであります。であるから之を私共は律するに、所謂大逆罪と致しまして刑法七十三條を以つて之を斷罪致しましても尚國民は物足らないのだ。所謂火炙八裂に致すも尚物足らない感じをもつてゐる…」（以上、代議士宮澤）

「……斯う云ふ者は從來皆相當に檢擧をしてゐるのであります。尚御意見の今後に於いて十分取締るかと云ふことについては極力取締るつもりであります……」（小山國務大臣）……「滿足致します是で私は質問を打切ります」

右は過ぐる第六十四議會速記錄の一部である。天皇、地主、資本家一連の日本の支配階級は何を望んでゐるか。

彼等は昭和三年以來五ケ年の間に六十餘人の革命的英雄を虐殺し、三千七百二十三人の共産黨員並に革命的勞働者を治安維持法で牢獄に送り、檢擧總數は彼等の報告によつても萬の數を越えてゐる。其の他ストライキ小作爭議等の階級闘爭の故を以つて檢擧投獄せられた數を合算するならばその數倍に達するであらう。

彼等はそれを飽きたらず治安維持法すでに不必要として、すべての共産黨員を大逆罪によつて死刑の極刑に處し、全協その他の革命的大衆團體に同樣の罪を被せんとしてゐる。

資本主義の相對的安定の終焉と戰爭と革命との新たなる革命的週期への移行に直面して、戰爭による中國掠奪の確保、ソヴエート攻撃と勤勞大衆に對する一層苛酷な封建的壓搾の强化を以つて勤勞大衆の一切の革命的反抗の粉碎、就中その先頭に立つ日本共産黨のセン滅をもつてその最大の一環としてゐる。

昨年の十月以來新たなる決意の下に行はれつゝある反革命的政策が全面的に開始され、本年に入つてすでに、名古屋の數百名、九州の數百名、三重の百數十名の大衆的檢擧及び東京、大阪の數百名全協中央部に加へたテロル等々、百日を經ずして二千を越ゆる革命的勞働者貧農並に兵營から革命的兵士を檢擧し、同志小林を公然と虐殺した。テロルは更に大規模に、更に慘酷に擴大するであらう。

それは同志佐野、鍋山、三田村、風間等千に近き獄中の同志の虐殺を含む、一大クーデターの序曲をなすものである。茲に若し我々が、この攻撃に抗爭しないならば、惜しみても余りある、幾百幾千の尊き同志達の生命を奪はれるのみならず、一切の革命的組織を破壞され、勞働者農民勤勞人民大衆の自由と利益を徹底的にハクダツされ、その革命的進路を塞ぐ結果となるであらう。

切迫しつゝある情勢は我々に斷固たる革命的抗爭による歷史的重大使命の遂行を背負はせてゐる。

### （二）

同志佐野、鍋山、三田村等日本に於ける最大の革命的指導者をはじめとする一千人の大檢擧をした恨みの四・一六をかゝる情勢下に於いて迎ふるに當つて我々はこの記念闘爭を來るべきメーデーカンパに結合して、勤勞大衆の上に加へられつゝある一切の政治的無權利、天皇制抑壓反對の戰爭反對の、共産黨員、一切の階級的政治犯人即時無罪釋放の闘爭として戰はねばならぬ。

その中心的任務は左の如くである。

（一）日常闘爭の一層の激發、就中盛り上りつゝある經濟的ストライキの系統的準備と、その遂行、農民の間に於ける土地の爲の大衆闘爭の組織化並に大衆の日常闘爭の上に加へられるあらゆる警察的干渉、彈壓反對の闘爭。

飢餓と彈壓に打ひしがれ、改良主義組合幹部社會ファシストの裏切に抗して正しい眞實の指導を待ちわびて闘爭せんとしてゐる大衆の經濟的要求のための徹底的な指導をなしつゝ之を革命的勞働組合に組織化し我黨と政治的目標と結びつけることは一切の闘爭の基礎をなし、當面の任務の中の最も重要な一環をなすものであり、それは同時に四・一六記念闘爭の中心をなすものである。

だが今日に於ける如何なるストライキ小作爭議も官憲との衝突なしに行はれず、流血の闘爭から爭議團員の虐殺まで伴つてゐる。政治的無權利に對する闘爭はここに於いて特に日常闘爭の遂行と不可分に密接に結合され、ストライキ爭議に對する一切の警察的彈壓反對！ストライキの自由をよこせのスローガンを大衆的に公然と押し出し、

大衆的自衞團を組織してこれ等の彈壓、テロルに對抗しテロルを打破つて勞働者農民大衆の勝利のための闘爭をあくまで防衞し、ストライキ革命的組織活動の自由を大衆的闘爭をもつて獲得せねばならぬ。

（二）一切の階級闘爭、ストライキ爭議等々犠牲者並に天皇制抑壓のために入獄せるすべての勞働者の無罪釋放の闘爭を一段と高めねばならぬ。特に日常經濟闘爭に於いて投獄された兄弟に對する釋放の闘爭は日常闘爭に對する彈壓反對の闘爭と結合され、暴力行爲取締法、治安警察法その他一切の階級闘爭彈壓のための諸法令の撤廢の要求と結合され、最もわかりよい生きた天皇制支配による政治的無權利の暴露と天皇制に對する大衆自身の闘爭としなければならぬ。

（三）天皇制テロルの犠牲となつた全階級的政治犯人、就中共産黨政治犯人の即時無罪釋放のための闘爭。今や軍事的警察的天皇制は、社會ファッショの協力を得て全能力の總動員の下に、ストライキ小作爭議を壓殺し、共産主義者の追求と虐殺に狂奔してゐる。八百餘年の重刑懲役、同志上田、岩田、小林その他六十名餘の虐殺がこれを物語つてゐる。我黨を始めとし、全勤勞大衆の反抗と要求とがなければ、天皇テロルは獄中三千の階級的政治犯人を即座に虐殺する許りか、今後捕はれる政治犯人は悉く同一運命に遭ふであらう。

それにも拘らず、最近我黨の活動の領域に於いて、昨年六月から十二月にかけて汐の樣に昂つて來た政治犯人無罪釋放要求の闘爭は、部分的沈滯を呈してゐる。我黨は、十月事件犠牲者の救援、釋放闘爭、並に現在個人別分離暗黑裁判を强行されてゐる二・二六公判に對し、又今秋開かるべき三・一五、四・一六の控訴公判の準備活動を、四・一六カンパに於る自分自身の闘爭として、全勤勞大衆の中に、企業、農村の中に、持込まねばならぬ。その爲に、我黨は、勞働者農民、無産市民の日常生活に於けるすべての政治的無權利に反對し、如何に些細な天皇制テロルをも見逃すことなく敏速に取りあげて、民衆の不滿を組織すること。斯くしてのみ全階級的政治犯人の即時無罪釋放の革命的大衆闘爭を激發することが出來るであらう。

（四）革命的救援團體擴大强化のための闘爭。天皇制テロルが特に狂暴化し、犠牲者が續出する今日の時期に於いて革命的救援團體の役割は甚しく重要である。四・一六カンパに際し、依然我黨の一部に巣食ふ、革命的救援團體とその活動に對する不當の過少評價の傾向と闘ひ、黨自身との混同を排除しつゝ、我黨は卒先革命的救援團體の擴大强化のために闘爭すること。先づ全黨員が、モップル會員たるべき實を擧げることを義務付ける。全黨員は、政治犯人の救援釋放の闘爭を企業、農村に展開すること。政治犯人と家族に對する救援基金の募集、差入物品、書籍の募集、釋放署名運動の展開、パトロン、パトロナチ（本國のテロル犠牲者救援のための、經濟移民間の救援組織）活動の强化此等すべてが全黨員の遂行すべき、特に四・一六カンパに際して强化すべき活動である。

革命的救援團體內共産主義フラクションは、最も緊張して此等の闘爭の先頭に立ち、このカンパを通じてフラクションの數的增大、活動の質的改善を計り、勞働者階級の領導權（ヘゲモニー）を確保せねばならぬ。四・一六カンパの基本的目標の一つたる革命的救援團體の擴大强化は、實に共産主義フラクションの活動の如何にある。

（五）日和見主義的傾向に對する闘爭の强化と黨機關の敵からの徹底的防衞！

プロレタリアの力を弱め、敵の攻撃に協力する如き、就中口先だけで行動しない實踐上の日和見主義、戰爭の擴大と敵の新たなる攻撃並に社會民主々義者の裏切に對する過少評價とこれに對する闘爭の日和見主義的受動性、（死刑反對、無罪釋放要求の闘爭の過少評價、革命的救援團體の活動の强化に對する積極的努力の缺如、最近に於ける反戰闘爭の弱さ、選擧闘爭に對する多くの無關心等）革命的マルクス主義の歪曲（人民大會等）に對する熾烈なる闘爭が行はれねばならぬ。

かゝる闘爭を決行することによつてこそ、敵のあらゆる挑戰、デマに抗して眞實のボルセヴィキ黨を築くことが出來る。

それと同時に黨指導機關の防衞は四・一六闘爭の主要なる任務の一つである。三・一五、四・一六、そして一〇・三〇事件等の指導部檢擧によつて日本のプロレタリアートが如何に大きな損失をなしたか、また敵は何故指導部を中心にねらつてゐるか！我々はそれだけでも黨指導部を防衞することは、天皇制に對する重要なる闘爭の一つであり、プロレタリアートの革命的前進のための重要なる闘爭であると云はねばならぬ。

非合法活動の强化、階級規律の嚴守！大衆的基礎の上に立つ財政活動の强化は、經營を基礎とする一般的階級闘爭の激化に伴つて切離すことの出來ぬ黨防衞の手段である。

（六）黨並に革命的大衆團體の擴大强化。

警察的天皇制の血眼になつて壞滅を企圖してゐる黨並に革命的大衆團體を擴大强化し逆襲によつて彼等の企圖を打碎く事は四・一六記念闘爭の集中的任務である。日常闘爭の一層の激化とこれと結合して大衆團體、特に革命的救援團體の擴大とその內部に黨のフラクション活動を强化し、經營細胞が自ら先頭に立ち、その周圍に大衆的救援團體を組織しなければならぬ。

（七）四月十六日には以上の闘爭を最高に高め、職場大會、職場懇談會、部落、兵營內に集會を組織し、或は工代、農代を組織し、そこで最も切實なる大衆の日常要求と結合して、共産黨員、一切の階級的政治犯人の無罪釋放を要求しその決議と共に、五分間ストライキを組織すべきである。

それは失反デー、勞農葬から引續くカンパの成果の上にメーデーの準備闘爭として闘はれねばならぬ。

從つて四・一六闘爭に動員された全ての大衆を下からのメーデー闘爭委員會に組織化する爲に戰はねばならぬ。

---

## 富山
## 同志增山外五名の公判
## 即時釋放を要求して
## 二百の農民動員さる
### 全員入場を闘ひ取り被告と共々、天皇制裁判を壓倒す

三月二十三、四の二日間富山地方裁判所で一昨年十二月黨富山縣委員會の檢擧により投獄された十五名（同志野上新平は虐殺された）中一部の轉向派沒落者共と斷乎として闘ひあくまで黨を守つた同志增山、鹽谷、松井、朴、近藤、池田の六同志に對する公判が開かれた。これらの英雄的闘士達は、去る二月十六日から八日間、統一審理、絶對公開、病氣の同志近藤の即時保釋を要求してハンストを決行し、遂に全部を獲得、終始、天皇制牢獄の迫害を蹴つて模範的獄內闘爭を遂行して來たのだ。

當日、降雨の中をものともせず、犠牲者の即時釋放！指導者を返せと要求して集つた二百の農民大衆を卑劣にも三十枚の傍聽券で追ひ返さうとした官憲と流血の亂鬪を起した。敵は約百名の警官隊と消防隊はポンプを引き出して解散を威嚇したが、激昂した大衆は益々攻撃に出で、全員入場の要求を持して譲らず、廷內でも全被告一致して全員入場まで審理を受けぬと闘ひ辯護士もこれを支持し、遂に裁判長は六十名まで譲步したが、それでも承知せぬ大衆は裁判長室の前に集り、全員入場をあくまで拒否するなら扉を破つて叩きのめすばかりだとひしめき合つたので恐れをなした裁判長はつひに全員入場を容れた。かくて裁判は最初から大衆の壓倒的勢力で開かれたが、同志增山その他の同志諸君は交々立つて革命的確信に滿ちた演說を行ひ、轉向派に對する斷乎たる闘爭とあくまで共産黨の旗の下に闘ひ拔くことを誓ひ、大衆に非常な感激を與へた。

## 岐阜
## 四・一六同志櫻井、未決の
## 拘禁三年に屈せず闘ふ
### ——公判に傍聽者殺倒——

四・一六に檢擧されて以後、三年の長期間未決のまゝ投獄されてゐた同志櫻井は公判延期反對、絶對公開統一審理を要求して闘つて來たが、去る二十八日初めて第一回公判が開かれた。當日市內各所にビラがまかれ岐阜地方勞働者農民進步的インテリゲンチャ百數十名が傍聽に殺倒し、廷內外を堅める正私服の官憲に對抗して即時釋放を示威した。同志櫻井は裁判長の訊問に對して『勤勞階級を救ふものは共産黨以外になし』と終始黨に對する不變の信念を力强く述べ、拷問と惡意に充ちたデマを以て堅めた豫審調書に抗議し、天皇制裁判に對する斷乎たる反對、即時釋放を要求して闘つた。

## 東京
## 二・二六の婦人同志內山
## ハンストで分離裁判に反對！

市ケ谷にぶちこまれて丸三年になる二・二六同志內山ちとせは去年末に只一人だけ分離され豫審が終結し去る二月十日に公判が開かれることになつた。同志內山はこの公判が東京に於て今年になつて最初の黨公判であり、二・二六黨關係の分離の皮切りであることに重大な責任を感じ、分離裁判に反對して『統一しないならばハンストを以て分離に反對する』と死を決して統一を要求して闘つたので、裁判長は狼狽して十日の公判を前に二度まで同志內山に面會し、統一の爲に努力しようと公判日を延期するに至つた。だがこの要求が外部の大衆闘爭と强力に結びついてゐないので狡猾な敵は隙があつたら暗黑分離を强行しようと待ち構へてゐる。同志內山は『この問題を大衆的に取上げて呉れ』と外の同志に呼びかけて來てゐる。これに對し同志の出身工場である×モスではこの英雄的婦人同志を守れと大衆的救援統一要求闘爭が起つてゐる。

## メーデーへ・日常闘爭と結合し反戰闘爭を昂めよ！

## 全國委員會結成さる！

### 經營、農村、企業、部落に支持の大衆的集會を開け！

### 全黨員は支持カンパの先頭へ！

## 上海反戰會議支持

**勞働者農民兵士諸君**

熱河を强奪し、長城の關門四十を奪ひ、爆彈タンク毒ガスをもつて日に日に幾千幾萬の中國の勞働者農民大衆を虐殺しつゝある日本帝國主義が、更にこの反革命的軍事行動を北支一帶に亙つて大々的に擴大せんがために、第一第四、第六等々內地の師團に續々と動員令を下し、大軍を北平天津の强奪、革命的パルチザン闘爭の壓殺のために集中しつゝある時、去る三月二十六日我が黨の積極的參加の下に上海反戰大會支持闘爭激發の爲め反帝、モップル其他の革命的大衆諸團體の協議會が東京に開催された。

まづ各團體の反戰活動、特に上海反戰會議支持闘爭の報告があり、續いて議事に入り

**第一に日本反戰闘爭委員會結成の件**を議して、パリの國際反戰委員會附日本支部たる日本反戰闘爭委員會を反戰會議支持闘爭を通じて結成する事を可決した。

**第二**の議案、日本反戰委員會の**結成方針**の件に就ては、帝國主義戰爭に反對する**總べての分子**勞働者農民無產市民失業者學生科學者藝術家自由思想家を抱擁し、廣汎な**下からの統一戰線**の方針に基いて結成すること。更に結成運動を**公然と合法的**に進め、革命的闘爭諸組織の全部を網羅すること。全會、勞救、友の會、コップ、辯護士團、產勞、消費組合、工場農村代表等々を參加せしめる事。當面の方針としては同志小林の**勞農葬闘爭委員會**を上海反戰會議支持委員會に發展させる樣に働きかける事等を決定した。

**第三**に、上海反戰會議支持全國委員會結成の件を萬場一致可決して、書記局を置き事務所を持つことが決定された。

**第四**に、上海反戰會議支持委員會の組織構成に就ては工場、經營、居住、農村に於ける支持闘爭委員會を基礎とし、地區、地方、全國と下から上へ構成してゆくことを決定し、

**第五**に、上海反戰會議代表團派遣の件を協議して、勞働者農民自由思想家を含めて、**大衆的選出方法**に依り**十名を日本代表**として上海反戰會議に派遣することを決定し、

第六には、代表團派遣基金二千圓募集の活動を直ちに開始することを決定した。派遣費二千圓の內譯は、五百圓代表團の往復旅費、五百圓上海滯在費、五竹圓上海反戰會議日本分擔金に當てられる。

**第七**に、全國委員會ニュースその他の發行の件については、全國委員會の活動の宣傳煽動のため、全國ニュース、パンフレット、ビラ、檄等を發行することが決定された。**最後に中心スローガン**に就て活潑な討論が行はれたが、最後的決定に至らず、全國委員會に一任さるゝ事となつた。

勞働者農民兵士諸君！ 上海反戰會議の開催は目前に迫つた。

メーデーまでの期間も餘す所僅か一ケ月足らずとなつた。本年のメーデーは戰時に於て戰爭に抗して、**戰時的**抑壓收奪、**戰時的**窮乏飢餓に反對して戰はれる勤勞人民大衆の反戰大デモンストレーションでなければならぬ。諸君は日に日に激化しつゝある勞働者大衆のストライキ闘爭、農民の大衆行動の先頭に立つて益々勇敢に益々精力的に闘爭すると共に、反戰闘爭に於ける一切の日和見主義的受動性をふり捨て、經濟闘爭の獨自的指導を反戰闘爭の活潑化のための積極的努力に結び付け反戰闘爭を廣汎な統一戰線の基礎に組織しなければならぬ。

反戰會議**支持カンパーニヤ**はその絶好の舞臺だ。全黨員並びに革命的勞働者農民諸君は直ちに經營部落內に反戰會議支持の大集會、懇談會等々を召集し、經營部落の全勞働者農民を代表派遣カンパ、基金募集カンパ等に引き入れるために全力的に活動しなければならぬ。上海反戰會議支持闘爭の最前線に我が黨の赤旗を打立てなければならぬ

## 反戰闘爭を如何に戰ふべきか

A 最近反戰闘爭と云ふことは黨內や革命的勞働者農民の間では常識となつて來てゐるが、現在滿洲でやられてゐる戰爭にあくまでも反對して大衆行動を組織して闘爭してゆくと云ふ熱意がうすれ、ソヴエート同盟に對する直接の武力干涉がはじまつてからでないと什うも反戰闘爭に力コブがはいらないと云ふ氣分があつて、兎角反戰闘爭が口先だけで問題にされてゐて、大衆行動の方面に著しい日和見主義的受動的傾向が現れてゐるやうです。

B それは實に危險な傾向だ。最近、日本帝國主義はガムシヤラに熱河に侵入し、英米佛や國際聯盟の抗議を物ともせずに、長城一帶の地域を占領し、古北口、喜峯口方面に旭川第七師團、弘前第十四師團、赤峰方面に熊本第六師團その他宇都宮第十四師團、仙臺第二師團の一部、名古屋第三師團下の豐橋騎兵旅團及び特別編成の熱河飛行部隊、裝甲自動車隊、タンク、野戰自動車隊等々少くとも十二萬を越える大軍を配備してゐるばかりでなく更に東京第一師團其他に動員を下して續々北支に向つて大軍を集中してゐる。滿鐵沿線や北滿地方に配備した軍隊を合すれば二十萬以上の兵員が滿洲の戰線にかり出されてゐるのだ。それは、北平や天津の强奪だけでなく、日本帝國主義が愈々反ソヴエート戰爭を始めるための直接の準備にとりかかつたことを物語つてゐる。

第一に熱河を强奪したのは反ソヴエート戰爭をはじめた場合、南支で益々强力になり北支までも擴まつて來た中國赤軍と革命的パルチザン軍隊に背後から襲擊される危險を防止するために、滿洲と北支との間に障壁を造るためである。だから、日本帝國主義は蔣介石や張學良や湯玉麟の軍隊を相手にして本氣で戰爭をやつてゐるのでなく、實は中國の勞働者農民の革命的パルチザン軍を目の仇として戰爭してゐるのだ。それは、張學良の軍隊が一戰も交じへずに關內に逃げ込んで了つた今日漸くアチコチで激戰がはじまり、日本軍が神出奇沒のパルチザン軍に惱まされてゐる事實を見ればハツキリとわかる。

第二に日本軍が熱河を占領したのは外蒙を通じてソヴエート同盟のチタ方面を直接に攻擊する爲の軍事的目的からでもある。既に東支鐵道一帶を占領してゐる日本帝國主義は、浦鹽、滿洲里、チタ方面と三方からのソヴエート同盟侵入を企てゝ、着々と軍事行動の計劃を立てゝゐるのだ。反ソヴエート戰爭がはじまつてから反戰闘爭に力コブを入るなんて呑氣なことは言つて居られない。

A 全く同感だ。滿洲戰爭は反ソヴエート戰爭の前奏曲だと誰かゞ言つたが、事實はそれ以上だ。戰略上から言へば日本帝國主義は反ソヴエー[illegible]

[illegible]戰爭のヘゲモニーを握ると云ふ野心から出發してゐる。[illegible]

[illegible]ば、日本は帝國主義列强の支持を受けながら、日に日にソヴエート同盟に向つて[illegible]

## 北滿姫路師團兵士反亂

### 二百名、死を前に戰爭反對を叫ぶ！

去る一月初め、ハルピン滿洲里附近に駐屯してゐる姫路第十師團某中隊兵士二百名は除隊日が來ても歸國させぬので激昂し、中隊長の命令をきかず、解除して歸國しようとした。最初は何とか甘いことばで宥めようとした司令官も兵士大衆が何といつてもきかぬので、遂に師團司令部から大部隊の軍隊と飛行機を出してみなごろしにするために包圍した。兵士は直ちに武器をとり隊を組んで應戰したが、遂に全滅した。彼らは皆「中國から手を引け、對ソ干涉反對！」のスローガンを最後まで叫びつゞけた。

### パルチザン軍遼陽石油タンクを爆破

### 日本軍連敗

最近滿洲南部の農民パルチザン軍は遼陽にある日本空軍飛行機用のガソリン貯藏タンクを襲つて爆破した。軍部はこれの發表を禁じてゐるが、このため空中爆擊でやうやくパルチザン軍の英雄的兵士を攻擊してゐた日本軍は、飛行機が動かず、パルチザン軍のために連敗させられてゐる。

## 日本海員ストで爆彈輸送を喰止む！

### 伯林て歐洲勞働者に示した日本プロレタリアの意氣

×月×日ベルリン航路日本郵船××丸船員は、ベルリンでドイツから日本政府あてに送られる爆彈の輸送を拒み、ストライキを決行した。ヨーロツパの革命運動と反戰闘爭の中心で行はれたこの英雄的闘爭は、日本の勞働者階級の鄭かしい意氣を示すものとして全ヨーロツパの勞働者を一層憤起させてゐる。

### 歐洲ではコツソリ積込み日本では公然と陸上げ

だが兄弟、ドイツやイギリスの勞働者が日本の××丸船員の闘爭に益々元氣づいて反戰闘爭をやらうと決心したからといつて、決して向ふの勞働者がこれまで軍需品の製造や輸送に反對する闘爭をやらなかつたんだと思つちやいけない。それ所かあと〳〵かういふ闘爭は前の世界大戰と對ソ第一次干涉戰爭の時に向ふの勞働者があみ出したのだ。彼らは日本の滿洲侵略の始つた頃からそれをやつてゐるのだ。

それに就て是非知つて置かなくてはならん事がある。ヨーロツパの資本家共は、聯盟なんかで日本を攻擊する樣な見せかけをしたり、日本に武器を輸出するのをやめるやうなことを言つたり（これの先頭に立つたイギリスの外相サイモンは軍需品會社の大株主だ）してゐるうらで、たえず日本に武器を供給してゐる。所が輸送される武器は今では**ヨーロツパの港からピアノやオルガンに化けて眞夜中こつそりと積出されてゐるが、それが日本の港に來ると眞晝間公然と陸あげされるのだ。**

兄弟、これはどうした事だ。日本の勞働者がヨーロツパの兄弟程軍需品輸送反對闘爭を又その他すべての反戰闘爭をやつてゐない事を證明してゐるではないか？ 世界の勞働者の反戰闘爭と革命運動で一番責任の重い所を引きうけてゐる日本の勞働者の闘爭は、勿論こんな事では絶對に不充分だ！××丸船員はこの不充分さを克服するための闘爭へ**ストで先頭に**立つた。諸君の任務は世界の勞働者への責任を果すため、すべての港灣（外國だらうと內地だらうと）すべての軍需品企業、交通企業で、今すぐ軍需品、軍隊の製造と輸送を阻止する闘爭すべての形の反戰闘爭を組織する事にある。

## 益々昂まる献金反對闘爭

## 結束して缺勤、拒絶す！

### 日常の不滿一時に沸き立つ！

（××地區通信員）××の××會社では××の前日突然工場長の名で全從業員×千×百名に對して、翌日の公休を出勤せしめて一日分の給料全部を國防獻金に寄附するのだと、强制的に命令して來た。この發表に對して工場內の不平は一時に沸き立ち「金を呉れないなら休んで了へ！」と自然發生的に全員の要求が統一された。然し此處にはこの統一された端初的要求を闘爭に高めて行く組織が無かつた爲、折角昂つた爆發をストで戰ふ事が出來なかつたのだ。けれども翌日は工場內殆んど怠業氣分で充滿し××職場の戰鬪的兄弟××十名は斷然結束して出勤を拒否した。今、獻金反對で結束した工場內には積りつもつた不平不滿が一時にぶちまけられ、賃銀、時間、積立金問題等を中心として物すごい闘爭の火蓋が切られ樣としてゐる。

## 松岡に米國の土を踏ませるな！

### 紐育勞働者デモで波止場に押かく

三月廿四日、紐育の中國人及び米國人勞働者は米帝國主義と對ソ干涉中國分割の打合せにやつて來た日本强盜の手先松岡を追返せ！と紐育へ入港の當日、波止場へ向つて數百名の大衆的デモを組織した。波止場には勞働者のデモを恐れて警官の外には日本政府關係の十人許りが松岡を迎へに出た許りだつた。警戒は嚴重を極め、近よる人間の一人々々に身體檢査をやり、示威者の一人中國人勞働者**リンマーヒン**君はピストルを持てゐたといふ口實で（アメリカでは誰がピストルを持てもよい事になつてゐるのだ）遂に檢束された。松岡は大衆のデモに壓倒され、警官のすゝめで、荷物用**エレベーター**にのり、まるで**コソドロ**の樣なかつかうで裏から上陸し、六臺の護衛自動車でやうやうホテルに向ふ事が出來た。

## 國防寄附反對決議

### 勞働者農民共同集會で

三月五日の**失反デー**に關西地方某村の貧農を中心とする約二千名の農民は、その附近の二千名の從業員を有する××大工場の勞働者二十數名と共同の集會を持ち、**一切の「國防」基金の拒否、その金を革命的組織の支持基金に出す事**を決定し、飢餓と失業反對戰爭反對の闘爭をこれからすぐめい〳〵の職場、部落でやる事を申し合せた。

## 日本强盜の滿洲侵略を打砕け

## 反帝國際擴大書記局會議

### 天皇制テロルに抗して闘ふ日本支部の闘爭を高く評價

去る一月卅、卅一日の兩日ドイツ、フランクフルトで國際反帝同盟の擴大書記局會議が開かれた。會議には英獨佛チエツコの各國代表や、中國日本支部の代表、西ウクライナその他の革命的民族組織代表が參加し、極東調査委員の一人、反帝同盟書記長、同志ミユンツエンベルグの議長の下に次の議事日程で討議を行つた。

一、帝國主義戰爭による新植民地分割と反帝組織の任務

二、增大する帝國主義の白色テロルとこれに對する世界勤勞大衆の闘爭

三、ヨーロッパ被壓迫民族會議召集に就て

四、反帝同盟各支部の活動と組織問題

會議は日程の第一項に就て極東の戰爭、植民地分割、就中中國侵略、對ソ干涉の新たな世界戰爭の反帝闘爭にとつての意義を說明し日本强盜の滿洲侵略粉碎を決定し反帝同盟は植民地抑壓反對、民族革命支持といふその獨自の立場から反戰闘爭に最も積極的に參加する事をハツキリさせた。

會議の代表者は中國反帝同盟委員長**同志黃平**の逮捕に對する激しい憤激の感情に燃えて、日程の第二項を討論し、これに反對する廣汎な大衆動員を決定した。日本共產黨中央委員同志上田、岩田をはじめ、秀れた多數の反帝戰士を天皇制のテロルに奪ひ去られた日本支部代表はこの提案を先頭に立つて支持した。

日本支部の天皇制テロルに抗する英雄的闘爭はすべての代表の注目の的となり、日本强盜が侵略してゐる中國に於ける同盟支部の巨大な成長と共に最も高く評價された。

---

## 犠牲者の即時釋放を要求して新潟裁判所へ押寄せた

### 一村三百の農民

### 赤旗をおし立て、信濃川を舟で

### 官憲總動員の嚴戒を突破

恐慌と戰爭に打ちくだかれつゝある農民大衆は、權力と搾取階級に對する激しい憎惡を以て、廣汎に起ち上つてゐる。新潟地方に於ける小作爭議の數は昨年から數層倍も激增した。武裝官憲の動員、戰時的テロルはすでに小戰鬪の形態をとり、それに對する白テロ反對、犠牲者奪還の數百數千の大衆闘爭は前衛の死屍を乘り越えて前進してゐる。味方村大衆動員の成功こそは大衆の間に於ける異常なる革命的擡頭とその正しき指導が如何に偉大なる闘爭力を發揮せしめてゐるかを遺憾なく物語つてゐるものだ。

三月二十日、愈々同志大崎、玉木他八名の戰闘的農民に對する第一回公判が新潟裁判所で開かれる。同志達は皆全農會議派に屬する革命的闘士だ。

去る味方村爭議に於て縣當局及び地主の耕地整理を名目とする强制的土地取上げに反對して百餘名の大衆動員を以て闘ひ、遂に暴力行爲取締法違反で捕はれたのだ。だが殘つた農民諸君は斷じてひるまなかつた。闘爭の最後迄繼續すると共に官憲の暴力的鎭壓に抗して之等の指導者の大衆的奪還闘爭を以て起つた。女子供をも引き入れた全村的大衆的集會が連續的に開かれビラ、闘爭ニュースは村中に散らばつた。公判日切迫と共に闘爭は益々昂まつて行つた。獄中の同志は主張を斷乎として讓らず闘つてゐるぞ！ 權力と迫害に負けるな！法廷に飛び出して同志達を眞中に天皇の裁判官を徹底的にやつゝけろ！即時釋放を要求しろ！ 等々數百の大衆は火の如き只一つの意志と只一つの行動に結びつけられて行つた。具體的な動員手配はすつかりきまつた。

**一方**官憲は縣特高課の指揮の下に新潟、卷、白根の各警察を動員して公判の二日前から味方村全村を包圍し、大衆動員のぶつゝぶしにかゝつた。村の停車場を占領し沿道には檢束用トラックを用意して待ちかまへた。

愈々前日、村を流れる信濃川の朝霧の中には數隻の舟が浮んでゐる。未明の雪を踏んで女子供を先頭に數流の赤旗を押し立てた三百の農民の集團は官憲の裏を巧みにかいて秩序正しく舟に分乘した、雪どけの流れ早き信濃川に萬歲の喚聲、革命歌を轟かして、狼狽する官憲を尻目に一路新潟へ指して下つた。

**かく**て二十日朝、數十名の官憲の取り卷く裁判所へ殺到した。地主側一校長は、二十人の生徒を連れて見學に名をかり傍聽席を占領しようと卑劣な策に出たが、殺氣立つた農民は直ちに之を發見し、袋たゝきにしてしまつた。大衆はあく迄全員の入場を要求し、遂に之を容れさせ完全に傍聽席を占領して、法廷同志と呼應して天皇制裁判、警察を震憾させたのだ。

裁判長「職業は？」

同志大崎「そこに書いてある。」

裁判長「事情は？」

同志大崎「永小作權の登記をしてあるので堀の補償料を要求したがラチがあかぬので農民全體の死活の問題であるから死んでも守らねばならぬと思つてやつた。」

**傍聽**大衆は一齊に聲援し「頑張れ」「その點をはつきり云つてやつてくれ」「そこだ」等々、天皇の裁判官は完全に壓仆されたのだ。

裁判長「終つて農民組合萬歲をやつたか？」

同志大崎「萬歲を三唱いた」

かくて終始一貫全法廷に闘爭の渦を卷き起した。このすばらしい大衆闘爭は味方村全農民の闘志を益々燃え上らせ縣地主側の恐怖、讓步に依る勝利的解決へ、爭議を有利に導いてゐる。

この味方村農民の英雄的闘爭は和田村初め、全縣に起ち上つてゐる爭議員大衆、土地取上げ、飢餓隷屬下の全勤勞農民に非常な感激を與へ、やがて數ケ村、數十ケ町村をまきこんだ土地取上げ反對、土地を農民へ！白テロ反對！共產主義者犠牲者の即時釋放！天皇制打仆の强大なる大衆行動への拍車となつてゐる。

## 三陸罹災地に三百餘名の大衆的檢擧

既報三陸罹災地救援運動に對する大彈壓は、三月十九日から一週間餘に亙つて行はれ天皇制官憲に逮捕された者の數は三百餘名に上つてゐる。三月廿日には勞救派遣の醫師渡邊君、その他二名の同志が宮古で逮捕され、二十四日には勞救仙臺準備委員會の東北帝大生和泉君外三名が逮捕された。（詳細後報）

### 三陸救濟委員會結成

三月十日勞救の提唱で、東京市從、全勞統一會議、借家人組合、全農全會、東交、その他十二團體の三陸救濟協議會が開かれ、席上救濟委員會が結成された。活動方針その他が決定され、被害地の各組織、全農宮城縣聯、仙臺消費組合、勞救等は罹災民自身からなる配給委員會を組織する事、企業部落に下からの大衆的救援委員會を設ける事になつた。

## 東京勞働者の鐵腕で全會第一回全國大會を守れ！

### プロレタリアの革命的同盟者五百萬貧農の晴れの大會來る！

### 四月十五・六日、東京本所五ノ橋館

全農革反全國會議第一回全國大會は愈々來る四月五・六の兩日、午前九時から東京、本所五ノ橋館で開かれる事になつた。

大會を前にした全國的暴壓は、全國委員長同志石川樹心を三重で奪ひ、本部の常任同志山口、書記同志中村等を東京で拉し去る等、東北、九州、長野、愛知、三重全國に亙り支配階級の恐怖を暴露して最も兇暴に行はれたが、全會各地方及び各縣評は、すべてこの日常闘爭、自治體選擧闘爭（同志石田は豚箱から堂々當選した！）全農第六回大會のための闘爭を通じてこの暴壓をはねかへし全國縣評からは常任野崎君を先頭に十一名の大會委員が選ばれた。青年部本部も又大會への青年部代表派遣を積極的に準備してゐる。代表派遣基金カンパ、準備闘爭は强力に展開された。

會場地五ノ橋館は東京の江東工場地帶の眞只中にあり、江東を先頭とする東京地方の勞働者は全會と黨の檄に應じて、大會防衛の糾察隊動員に進んで參加してゐる。

すべての革命的勞働者は、プロレタリアのヘゲモニーの下に行はるべき人民革命のこの同盟者、五百萬の貧農を中心とする全國勤勞農民のこの大會を支持せよ！

**大會にあてゝ基金、祝辭、祝電を送れ！ 東京の勞働者は當日大衆的に押かけよ！ 天皇制官憲の攻擊から諸君の腕で大會を守れ！**

## 共產主義者の檢擧・投獄・虐殺反對！

## 同志小林の虐殺に對する抗議！

### 抗議文

俺達は同志小林多喜二の虐殺を知つた時、十三時間勞働でクタ〳〵になつて居た全身に赤き血汐はたぎつた。……略……。同志小林多喜二は白テロにたほれる最後迄俺達の味方だつた。俺達は同志小林多喜二を虐殺した敵資本家地主的天皇制政府の警察的白テロを憎む。俺達は最後迄眠れる小林多喜二の意志をついで闘ひを誓ふと倶に此の偉き英雄、俺達の小林多喜二を虐殺せし資本家地主的天皇政府に抗議する。

×××××勞働者有志

### 抗議文

我々か「蟹工船」で知つてゐる同志小林多喜二は殺された。誰が殺したか、築地署の特高主任水谷だ。だが奴を使つて同志小林を殺させたのは誰だ。去年の十月以來、我々の支持する我黨に彈壓を加へ、我々の兄弟を强盜戰爭のために滿洲で死線にさらしてゐる軍事的警察的天皇制だ。そしてそれは俺達のオヤヂを通じて我々にまづいものを食はせ、安い賃銀で働かせてゐる。同志小林に下した慘虐なテロルは唯小林一人にのみ加へられたのではない、我々は同志小林に下されたテロルに斷然抗議し、滿洲の强盜戰爭に反對する。三月十日を紀念とし、僅かだけれど、同志小林の勞農葬のために集めた金を贈る。

三月十五日　「×××の×××」一同

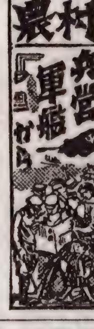
### 決議

先に俺達勞働者農民の指導者、日本共產黨中央委員同志上田、岩田を虐殺し、又吾組合創設者の一人同志大島とその一家三名、並に京都支部常任同志朴義を撲殺した天皇制資本家地主の支配階級は又も二月廿日、「蟹工船」「三・一五」「不在地主」等の著作で最も親しき文化的啓蒙的教育的指導者、同志小林多喜二を逮捕後、僅かに三時間に腕をへし曲け胴體に穴を明けて慘殺した。

吾組合はかゝる支配階級の暴壓に斷乎として反對し、同志小林の死を悼み、虐殺の眞相發表を要求し、死體の解剖を拒絶し虐殺の眞相を陰蔽糊塗した帝大、慶大、慈大當事者に抗議すると共に、プロレタリア文化聯盟、プロレタリア作家同盟の擴大强化を支持し、斷乎として逆襲を以て階級的復讐を誓ふことを此處に決議す。

一九三三・二・二六

全協・日本出版勞働組合常任委員會



## いつも日常闘爭の先頭へ！

××○　みよ子

俺達の職場も此の三年來、賃銀は八十錢が最低五十錢に下げられ、勞働時間は勤務時間の四分の三が六分の五の割に多くされ、待遇は惡くなる一方だ。俺は今皆を闘爭に起たせる爲色々な問題をとりあげて活動してゐる。

### 投書箱を利用し大衆的に要求を纏む

職場に無記名で出來る投書箱がある。か僕らいれても發表すらしない。俺は大衆的投書で要求獲得の手段とする事にした。第一に皆の不平である「裁縫の居殘り反對」を書き皆の意見を聞いた。皆大贊成で四五人は積極的に支持したので結局、一同の要求として投書した。二三日後、部長が裁縫練習に就て意見を尋ねた。皆は何時になく活潑に「自由にしてくれ」「早く歸してくれ」「やるなら一時間早仕舞にしてくれ」等ドシ〳〵意見を出した。そこで自分は最後に「是非自由にしろ」とまとめ、×長が「では投書せよ」と逃けたので更に投書が實效なき事實をバクロして正しい要求は實現しろと要求した。皆、大贊成で支持した。是丈、活潑になつたのはあの投書を大衆的にまとめたお蔭だ。後で早速同志××（他の部で俺の指導で活動してゐる相棒）に話し、この經驗を他の職場に持ち込んでゐる。

### 新年會をかう闘つた

それから、是と同時に新年會についてから闘つた。そも〳〵皆から會費をとつて×長が會長となつてゐる〇〇會なるものがその金で新年會や遠足費用を出すのだが、會計すら發表せず、當局が負擔してゐる樣に見せかけてゐる。俺はこれを俺達の手で管理し自主化する方針で、凡ゆる機會に會計發表、ニュース發行、俺達の代表をいれろ等を大衆的に要求する樣に導かうとしてゐる。新年會を俺達の手でやるのもその一つだ。

新年會に贊成か否かと×長が云つて來た時、自分らを眞先きとして皆贊成し、余興や萬端の準備に俺と、も一人が選ばれた。同志××の方も彼女が選ばれた。是で二人共中心になつて活動出來る譯だ。自分はシナリオを書き、皆で仕事をサボつて役割をきめた。二三日後檢閲した書記から戀愛物をやるなと云つて來た。

### プロの强制變更に反對共同で頑バル

俺達は憤慨して早速協議した。皆不當を鳴したが、後が恐いので迷つてゐる。自分は同じ要求を持てゐる他の部と共同でガンバル事を提議した皆贊成して元氣となり、それで拒絶されたら一同×長室に押かける事を決めた。それでもダメだつたら、ストだといふ者がある程皆元氣だつた。

此の日、××が逢ふのを破約した爲、此の交渉を計劃的に共同でやる前に、書記が自分に懇願して來た。俺はすぐKの方へ行つて見たら、Kは一人と共に談判最中で、その一人が承認してしまつたので××の方は變更する事になつてしまひ、孤立した俺の方も仕方なく皆に計つて一つ丈け變更した。俺が書記一人で强制變更させた事を極力アジつたので皆は大憤慨した。更に部長にかけ合ひ事務室のプリントで余興ニュースを發行した。

### 合評會で批判と對策を

同志××に逢ふと變更されたので口惜しがつてゐて、その後、皆、×長の鼻息を伺つてゐるから活動を怠つてゐるのだ。俺はニュースまで出して依然自分が中心となつてゐる狀勢を活して元氣づけ、この失敗は無計劃だつたからだと批判して次の對策をたてた。

新年會後合評會を開き、俺達が殘念だと思つた事を云ひ合ひ、この書記の橫暴をバクロし、この次どん〳〵方法で要求を獲得するか、を大衆的に相談する事、その前に二人で尙計劃を具體的に練る事、にした。次に自分は〇〇會自主化の必要と、先づ會計發表を要求する事を說いたら、同志××は初めて氣づき、今度共にその爲に活動する事を約束した。

こゝで俺はこの會計發表の要求に皆をどう動かすか、の對策を××と相談するを忘れてゐた。是は合評會に强制變更のバクロから要求獲得と結びつけて持ちだす事だ。今だつて强制變更の不滿をそこへ持つてゆく樣に絶えずアジプロしてゐなくしてならない。こゝまでだが、またどし〳〵やる積りだ。皆で批判してくれ！

### 編輯局から

同志みよ子は我々にすぐれた積極的な大衆活動の模範を示してゐる。同志は投書箱を利用して大衆の分散した要求をまとめ、大衆的行動によつて要求を貫徹し、プログラムの强制變更に反對して各職場の共同の闘爭の方へ導かうと努力してゐる。しかも同志は常に大衆の先頭に立つて、これらの小さな闘爭のキッカケを巧みに捉へ、更に大きな闘爭へ、〇〇會自主化に結合してゐる。同志みよ子の積極的な態度は、日和見主義的受動性に陷つた同志××を憤起させてゐるのだ。すべての讀者はこの事を同志みよ子の投書から學ばねばならぬ。

職場の具體的な條件、大衆の氣分を充分に知らない編輯局は、この投書に具體的な批判を與へることはできないが、たゞ二、三の點を指摘しよう。同志がこの指示を職場の具體的な條件の中で生かすべきは勿論である。

×　×

第一に——資本家は無記名の投書箱を、大衆の要求を分散させ、不滿を無駄に發散させる事に利用してゐる。これを大衆の要求をまとめるキッカケに利用した事は、同志みよ子の活動の巧みさを示すものだ。だが無記名投書箱を大衆がそれを管理してゐる場合には、吾々の武器であり、公然と顏を出して自分の不滿や要求をつきつける程に氣持の進んでゐない人々を引きよせ得るものだ。これからの活動にはこれを念頭に入れ、投書箱の自主化を闘はねばならぬ。

×　×

第二に——〇〇會の自主化の中で會計の問題こそ重要な問題だ。同志がいつてゐる樣に待遇は益々惡くなるばかりだ。資本家は大衆の不滿を押へるために新年會とか遠足とかをやつてゐるが、しかもその金は勞働者の賃銀からコツソリ奪つてゐるのだ。〇〇會の費用はすべて資本家に出させなければならぬ。この方向に進むために會計の發表の要求が正しいのである。だが同志は會計の發表を要求する場合、これと同時にこちらの手で會計の內容、いかに勞働者の賃銀から奪つてゐるか、いかに不正に使はれてゐるかを調べあけ、それを煽動、宣傳の强力な武器としなければならぬ。

×　×

最後に——同志達の本當の戰はこれからだ。裁縫、芝居等の直接生產にひゞいて來ない問題では資本家はすぐに屈服する。同志が若し「一時間早仕舞にして裁縫をやりたい者にやらせろ！」と要求したならば、資本家の態度はずつと强硬だつたに相違ない。それ故に同志は今後の闘爭に充分な覺悟と準備を以て當らねばならぬ。一層計劃的な一層大衆的な活動が必要となるのだ。

×　×

吾々は同志みよ子がこれまでの積極的なイニシャチヴにみちた活動を更に高めて、この仕事を必ずやりとげるだらうと信ずる。吾々は同志の闘爭の第二報を鶴首して待つものだ。

# 革命的救援組織當面の主要任務と革命的救援組織内黨活動の強化に就いて

山邊勇吉

## 一

軍事的警察的天皇制の野獸的テロルは、今や世界に比類ない程の野蠻と惨虐とを加へて、日本の革命的勞働者大衆の上に蔽ひかゝつてゐる。

新に一九三一年秋に勃發した中國侵略、ソヴエート同盟攻擊戰爭の擴大と共に、テロルは愈々廣汎に、計畫的組織的に準備され、殆ど停止する處を知らない。

飢餓と失業に反對し、奴隷的な政治的無權利に抗爭する勤勞大衆の鬪爭は、悉く軍隊警察の彈壓に直面する。我黨を始め、革命的鬪爭諸團體は合法的存在を奪はれ、その成員は、追求され、迫害され、拷問され、投獄され、犬の樣に打ち殺される。最近四年間に、同志上田、岩田、近くは同志小林を殺したその同じ天皇テロルに斃れた勞働者、農民は六十名を超え、獄中には三千人の政治犯人——我黨の創立者、同志佐野、鍋山を始め——が呻吟して居り、不斷に剝奪の危險にさらされてゐる。戰時的戒嚴令下に、白色テロルが白晝公然と横行してゐる。

そしてファシスト、社會ファシストは、公然隱然此の天皇テロルに協力し、革命的勞働者、農民の檢擧、賣渡しに狂奔してゐる。(同志田邊の虐殺に際して鍋野の糸川はなにをしたか)彼等はテロル反對の鬪爭を絞殺する許りか、警察と一體になつてテロルを緩和し、合理化してゐる。

だが併し、斯る天皇テロルに反對して革命的大衆鬪爭は全國到る處に捲き起されてゐる。中にも三・一五、四・一六公判鬪爭、同志岩田の勞農葬、同志小林の勞農葬は劃期的に鬪はれた。この他、三重に於ける同志野口に對する大衆的釋放要求鬪爭、長野に於ける農民組合指導者の奪還鬪爭に見られる如く、工場、經營、農村に於ける一勞働者、一農民の檢擧にも、天皇權力は最早民衆の大衆的反抗に出喰はすことなくして行はれ得ない有樣となつて來た。勤勞民衆の政治的無權利反對、警察的天皇制のテロル反對、すべての階級的政治犯人の釋放、救援の要求が、帝國主義戰爭反對、米と土地をよこせの要求と結合して、全國勤勞民衆の壓倒的聲となつて漲つて來てゐる。

斯る狀勢は、白色テロルに反對し、階級鬪爭の總ての犧牲者と家族の釋放、救援のために鬪爭することを主要任務とする革命的救援組織の革命的役割を異常に重要ならしめてゐる。革命的救援組織の強化擴大の爲めの鬪爭が、我黨を始め、革命的鬪爭諸組織の總べてに義務付けられて來るのである。

## 二

革命的救援組織の當面する主要任務を擧げれば凡そ次の如くであらう。

(一) 急速なる組織の大衆化。革命的救援組織は、セクト主義の危險と鬪ひつゝ、政治的又は勞働組合的信念、種族、性、年齡、宗教の如何を問はず、總ての勞働者、農民、無產市民、失業者を廣汎に抱擁する眞の大衆組織となることを急速に解決せねばならぬ。特に無黨の勞働者農民、社大黨、排同、總評等々の社會民主主義、ファシズム影響下の大衆獲得が一層拍車をかけられ、團體加盟數、個人會員數を增大せしめねばならない。特に此の場合注意すべきことは、過去に於ける共產黨員の救援にのみ偏重した傾向を改め、(勿論黨員救濟を一層精力的に行ふと共に)黨、組合の所屬を問はず勇敢に勞働者農民の日常的利益の擁護の爲に、犧牲となつた一切の人々を救援する方面に努力が向けられ、この運動を防害する社會ファシスト指導者共の曝露が大衆的に、具體的に進められねばならぬ。かくしてこそ我々は、廣汎な未組織並に社會民主々義の影響下にある勞働者農民を獲得し得るのだ。

合法性の利用及び擴大は組織の強化大衆化と相俟つて成功的に解決される。赤、革命的救援組織は幾千百の大衆を獲得してのみ、眞に廣汎な統一戰線の舞臺となり得るのである。而してこれがために革命的救援組織の活動を特に工場、農村に於て展開——強化する必要がある。

(二) 激化する天皇テロルに對しては、如何に些細な場合にも、敏速に民衆の反對鬪爭を組織すること。——これは勞働者農民の日常鬪爭に加へられるテロル反對鬪爭を通じて最も效果的に行はれる。ストライキ、小作爭議の場合には、常に革命的救援組織の旗が立てられねばならない。

(三) 階級鬪爭の總ての犧牲者と、其の家族に對する物質的精神的法律的救援の一層の擴大。——革命的救援組織の差入金品額は未だ著しく低い。工場、經營、農村、街頭に公然たる救援組織を展開し、政治犯人とその家族に對するパトロン活動を結成すること。パトロン活動に際して重要なことは、一企業乃至一農村が一刑務所を受持つことであり(個人的パトロンよりも)このパトロン組織には黨、組合の所屬の如何を問はず、革命的救援組織の會員たると否とにかゝはらず、廣汎な勤勞者大衆を集めねばならぬ。又天皇制階級司法の野蠻化に抗して、法律的救援を大衆鬪爭と結合して組織することがなされねばならない。

(四) 擴大しつゝある帝國主義戰爭、ソヴエート同盟干涉戰爭反對のための鬪爭の強化。——天皇テロル反對と救援活動の強化とを結合せしめた革命的救援組織の反戰鬪爭は、現在特に重要である。

(五) 朝鮮、臺灣、滿洲に於ける日本帝國主義のテロルに反對し、その犧牲者の救援活動を組織すること。中にも滿洲の戰爭テロルの犧牲者は現在無數に上つてゐる。此等に對してパトロナチ活動(在日の朝、臺、滿人に依る本國に於けるテロル犧牲者の救援活動)を廣汎に展開すること。

(六) プロレタリアートの國際連帶鬪爭の強化。中國の同志向忠發、黃平、ルーエッグに對するテロル、獨逸のヒットラー・テロルに反對して日本勞働大衆の間に國際的反對鬪爭を捲き起し、プロレタリアートの連帶精神に就いての國際教育を行ふこと。

(七) 革命的救援組織の活動の強化の爲めに更に缺く可からざることは、

(イ) 煽動宣傳活動及び出版活動の強化と系統化であり

(ロ) 他革命的大衆團體との横の共同鬪爭の強化である。

斯る全體的任務は、昨年十一月の世界大會の諸決定實踐の立場からのみ、最も正しく遂行される。そして一ケ月の後に迫るメーデーの革命的鬪爭の準備の中に先づ生かされなければならぬ。

## 三

我黨は下からの階級的統一戰線の樹立、人民大衆の政治的無權利に對する鬪爭、黨のボルシエヴィキ的大衆化等の當面する主要任務の遂行と結合して革命的救援組織活動の強化の爲めに精力的に鬪爭して居る。黨は全體として革命的救援組織を支持し、黨員は總て革命的救援組織の會員たる可きことを義務付け、組織的には革命的救援組織内に強固な共產主義フラクションを結成し、全革命的救援組織活動に於けるプロレタリアートのヘゲモニーの確保を計つてゐる。斯くしてのみ、革命的救援組織の鬪爭を種々なる逸脫より防衛し、プロレタリアートの階級的方策を革命的救援組織内に生かし、革命的救援組織を我黨の大衆獲得の有力な一場面とすることが可能となる。

それにも不拘現在革命的救援組織内黨活動は、數的にも質的にも、未だ甚だしく微弱であり、多くの點に於て不充分、拙劣の域を脫し切つて居ない。

かゝる革命的救援組織内黨活動の缺陷克服の方法は大體に於て次の如くである。

(一) 革命的救援組織内共產主義フラクションの建設活動を強化し、フラクションを數的、質的に增大、強化せしめること。

革命的救援組織の地方、地區組織の中にドシ〳〵フラクションを建設して行かねばならぬが、基本的には、既に出來上つてゐる革命的救援組織内の成員の獲得——勿論なす可きではあるが——よりむしろ工場、經營、農村に於ける革命的救援組織活動を通じて細胞擴大、黨員獲得を計る可きである。活潑な革命的救援組織の中に、何時迄も黨組織の手が延びて來ないとか、黨細胞の存在する經營、職場で未だ革命的救援組織班が建設されてゐない場合がある。斯の如き缺陷は直ちに改められなければならぬ。

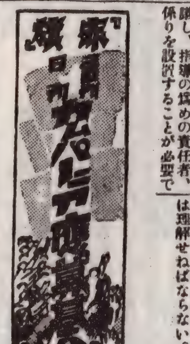
他方、東京の××線に於て始め革命的救援班が確立し、しばらくして黨オルグが派遣され、やがて救援會員の中から細胞建設に成功し、その後救援班の擴大と平行して細胞の擴大が續けられて行つた經驗は全國的に攝取され普及されねばならない。

(二) 革命的救援組織内フラクション指導方針の確立。多くの黨細胞、地區及び地方委員會は未だ夫々の革命的救援組織内フラクションの日常的指導に關して正しい方針を確立してゐない。フラクション委せの傾向と同時に、黨の一般的鬪爭方針をフラクションに與へることを忘れてゐる。そのためにフラクションは存在しても、其の活動は極めて拙劣なものとなり、黨の全體的方針から逸脫する樣になる。細胞ビューローを始め、上級各執行部に至る迄、速かにフラクション指導の方針をより充分に討議し、指導の責任者、指導の爲めの係りを設置することが必要である。

(三) フラクション規律の一層嚴重なる遂行。——フラクション會議の定期開催、革命的救援組織の當面する諸問題に就いての黨の方針の獨自的樹立とその貫徹。その際黨と黨外大衆團體としての革命的救援組織との混同——革命的救援組織を黨の附屬機關、黨の救援部視する如き——と鬪ひ、執拗な、而も懇切な說得による思想的影響の強化を唯一の武器とせねばならない。

(四) モップルの宣傳煽動に關する特別の注意。

革命的救援組織活動の強化と擴大は、實に我黨が其の先頭に立つて戰ふことに於てのみ始めて正しく、充分に果し得るものであり、それ以外に途はないと云ふことを全黨員は理解せねばならない。



## ★レーニン突擊隊より★

旗第百二十一號附錄の「赤旗カンパニヤの提唱」に就いて會を開いた。

第一に一般的情勢を充分に理解する。特に熱河に於ける日本軍の最近の敗戰及びパルチザン活動を知り、明かに戰爭の性質が變つて來た事、此の事は尚一層、勤勞大衆の收奪を強化する事になつて、全ての負擔が農村にかゝつて來ることを充分に理解した。

赤旗の大衆化のために、先づ赤旗が組織者の役割を果して來たこと、赤旗中心として活動が結びつけられねばならぬ事を、充分に理解されねばならぬ事を知る。生々とした鬪爭通信をすることで「旗」を大衆化せねばならぬ。そのためには、あくまで勞働者農民を中心とされねばならぬ。此のためには是非活動し得る地域内での工場調査を早速せねばならぬ、と一致し、直ちに實行することに決定した。併し此の事はあくまで、小市民及び學生層への働きかけをも忘れてはならぬものだ。

三日刊への一萬圓カンパに際し、先づ第一に紙代の完納を着實に實行せねばならぬ。そのために二十日までに、次回分紙代を完納することを決議した。

最後に突擊隊を、速時編制することを決議した。以上の後に、三二年テーゼの研究會を續行した。簡單だが、赤旗カンパニヤに活潑に應じることを御知らせします。今後精しく活動の狀態をドシ〳〵知らせます。集つた四人から、直ちに一萬圓カンパニヤのために二十三錢を送ります。

★赤旗三日刊萬歲！

★赤旗編輯局萬歲！

三月十七日

レーニン衝擊隊

## 基金

△三十錢、黒田生△三十二錢、全會△二錢、ローザ△三十一錢、中央救援部青木生△三十一錢、無名氏△二十錢、長島不二△三十錢、日出分會、秋山分會。以上計一圓七十五錢

△RM赤旗防衛三日刊期成會六圓二十一錢(内譯)△一圓二十五錢、赤タンクA△二十六錢、赤タンクB△一圓十錢、城北リーグル社△五十錢、P生△六十錢、赤色手榴彈△一圓、多喜二會△一圓五十錢、小店員F△一圓、吉田△六十五錢、三光△九十錢、旗尾。以上中配扱

△十二錢、中央配布△六十一錢、江東地方第一グループ(第一回分)△四錢、江東讀者△五十錢、江東村井△七錢、江東M生△十二錢、江東一讀者△三十五錢、江東地方委員會扱。以上東京市配扱合計四圓三十六錢

△四十一錢、城北××區讀者△三十錢、三部有志△五十錢江東江川生△二十錢、東京市原△六圓二十錢、商生學生グループ△三十一錢、法政學生グループ△六十三錢、田邊生△五錢、河田△十錢、作兵衛△三錢、共青△一錢、M生△一錢、P生。計八圓七十五錢

以上東京市配扱

△二十四錢、岩田生△五錢、水夫△六錢、木立△二十錢、アヂプロ部△二十四錢、赤旗支持グループR園△五十錢、西山人生△五十錢、四谷江口△五十錢、G二突擊隊△五十錢、ナイチンゲール△五十錢、萩原生△三十九錢、G3突擊隊。以上中配中機扱合計三圓六十八錢

△五十錢、××地區××會△四十五錢、神奈川木工勞働者△一圓、神奈川配布部△十四錢、高×生△二錢、市×△三錢、加藤。以上東京市配布部扱計二圓四錢

△五十六錢、U生△三十錢、貧しき老母。以上中配扱、計八十六錢

△十七錢、北部××××細胞△五十錢、北部讀者△四錢、北部突擊生△五十錢、國鐵從業員△十錢、一讀者△二十錢武田武男△二十錢、佐藤ジョウジ△二十錢、飯野太郎△二十錢、ウラジミル△二十錢、ヒットラーの孫△十錢、山田群司△十錢、ニコライ一世△十錢、エンゲルス△十錢、米よこせ△十錢、津田生△十錢山木幸造△五錢、千星生△一錢、荒木大臣の娘△五錢、山本金造△二十二錢、東京市北部配布部。以上東京市配布部扱　計三圓二十四錢

△一圓二十錢、解ボー部隊△一圓三十八錢、武村△二十七錢、四人組勞働者△一圓、赤旗讀者△七十錢、赤色爆擊隊△一圓六十錢、城北リーブクネヒト會第三回分△十錢、少女會△三十六錢、RH配布部(以上RM赤旗防衛三日刊既成會扱)△一圓六十錢、トラクター生△五十錢、ミナモト生△二十錢、埼玉池上生△二十錢、モップル中配事務部富田生△三十錢、刀ッ生△十錢日金本部△五錢、一水夫△五錢、一木工。以上中配機扱

計九圓六十一錢

合計　四十圓六十一錢

東京市委員會扱

(内譯)△三圓七十五錢、TMT會△四十五錢、X生△六圓TA大學旗友の會△一圓五十錢、HMYグループ△五十錢YAOグループ△十一錢、YAOグループ△四圓二十錢、TA大學卒業生革命的送別會△五十錢、シヅ子△三十二錢土曜會△十圓五十錢、多喜二旗友の會△二十六錢、木山グループ△四十錢、三・一九突擊隊△四十錢、小宮榮△二十三錢、××研究會△一圓八十錢東大小林隊△五十錢、××旗友の會△五錢、東大生△五錢音樂生△三十二錢、ロールのヒビキ△二圓、ウグイス△二十三錢、レーニン突擊隊△四十四錢、AJ△一圓〇九錢、MF△二十二錢、〇山△三十一錢、YK△二十錢、AW△三圓、AJ△二圓、新テーゼ組△二十錢、M・M生△六十錢、×生△四十錢、B生△一圓七十錢、エングルスグループ△一圓、X・T子△二十二錢「ロールのヒビキ」△二圓、黨中央情報部員一同。

計　四十七圓二十一錢

小計　八十七圓八十一錢

累計　一千九百九十六圓四十三錢

## ★再び財政活動の危機について

### 一

黨財政活動が危機に瀕してゐる。その極端な現れとして機關紙「赤旗」が、五日刊をおびやかされてゐることを我々は前々號に於いて指摘した。「赤旗」が最近發行日がおくれてゐるのは、主として財政上の不充分によるものである。

だが目下四・一六鬪爭、メーデーの重要なる鬪爭を前に特に多くの主要なる出版活動を要求されながら、そのために方針書や特輯號やパンフレットの原稿だけ用意されながら出版しないで諸君の手許に送れない始末である。

我々が最も力を入れてゐる機關紙がかくの如き狀態である。他は押して知るべしである。鬪爭が盛り上りオルグを待ちこがれてゐる地方へのオルグ派遣、一〇・三〇事件以來破壞されたまゝになつてゐる諸地方再建のためのオルグ派遣等は實に不充分にしか行はれてゐない。のみならず財政難は一般に指導的同志並に前線にある同志を非常な危險にさらしてゐる。

かゝることが、やらねばならぬ數多い鬪爭を如何に多くおくらせてゐるか！のびるばかりになつてゐる黨の組織をのばさないでゐるか！それが如何に米と土地と自由のための人民革命を遠ざけてゐるかを知らねばならぬ。

### 二

このことは黨財政活動は黨の活動の重要なる一環であること、活潑なる財政活動を鬪はずして活潑なる黨活動があり得ないといふことを證言してゐる。

若し財政活動を過少評價して企業内活動のために財政活動を弱めていゝと云ふ者があるならば、それは今日の如く「赤旗」發行の危機や、優秀な指導者の活動の停頓を承認する者と云はねばならぬ。

財政活動が黨活動の一環である限り、どこを弱めてどこを強めていゝといふことはあり得ない。どこも一樣に強めなければならぬ。特に當面弱いところに力を注がねばならぬ。今日、事實かくの如く財政活動の弱さは黨活動の弱さの中の最も弱い環をなしてゐる。そこから我々は躊躇なく、財政活動を強めろ！「赤旗」を休ますな！黨を危機にさらすな！防衛基金をおくれ！と強力に主張する。

### 三

だがそこからは何等冒險主義を生むことをば意味しない。財政活動の基本的方針の指示と赤旗カンパ提唱以來すでにかゝる偏向は大部分掃蕩され、今日の財政基源の殆んどが、最も苛酷な戰時收奪の下に安い賃銀で働いてゐる企業の勞働者大衆によつて集められてゐる。東京市の紙代納入は一五パーセントから六十パーセント以上に高まり、防衛基金の大部分は企業から來てゐる。だが殘されてゐる弱點は(一)企業内活動が大衆の中に食い入れないことによつて停滯してゐること。(二)企業と街頭との比率に於いて街頭の方面が量(人數)に於いても質(一人當りの額)に於いても甚しく絕對的に低下してゐることである。

我々はかゝる方面に於ける財政活動の再度の強化をはかること！それは強制を伴はざる大衆支持の方法によつて赤旗カンパと結合して遂行することを再び強調する。

黨財政の危機を克服せよ！

(財政活動を大衆化するために今後本人の希望の下に黨防衛基金も紙上に公開することにする)

黨中央財政部

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨中央機關紙
【代價一部金三錢】

讀め！
「兵士の友」
出るぞ！
第三號

# 5月1日めざして

## 天皇制警察の指令によるダラ幹の官許メーデー反對！下からの共同鬪爭による

# 階級的統一勞働者メーデーを準備せよ！

## 政黨　組合の所屬にかゝはりなくすべての勞働者の參加した集會で企業のメーデー鬪爭委員會をつくれ！

## スローガン・デモの場所を大衆的審議によつて決定せよ！

二十二億の軍事豫算を積上げ、熱河一帶を占領した日本帝國主義は、國際聯盟を脫退し、悲壯な覺悟をもつて次の大戰爭に向つて眞つしぐら驀進してゐる。武器と兵力は益々大規模に中國におくられ、彼等は國家權力の全力をあげて巨大な砲壘によぢ上つた。その砲口はアメリカ、イギリス、フランス等列強に氣をくばりながらも、勞働者農民のソヴエート同盟に集中して向けられてゐる。

だが、この天皇制支配の砲口は其の實、悉く日本のプロレタリアート、農民勤勞大衆の上にふり向けられてゐるのだ。彼等の砲彈を浴びる者はソヴエート、中國の勤勞者のみならず、第一に日本の勤勞大衆自身である。中國分割掠奪のための戰爭開始以來、失業者は三百萬を越え、たゞそれだけ好景氣だといふ軍事品工場では監獄よりひどい軍事監視の下に倍に近い勞働強化が行はれてゐる。戰爭はたゞさへ奴隷以下の勞働者の生活を更に突き落し、農民をして「米をつくる農民が自ら米をよこせ」と叫ばしむるまで掠奪した。政治的自由は最後の一片まで奪ひ取られた。革命的勞働者は公然と虐殺され、市民は大道を自由に步く權利までなくなつた。大衆の不平不滿怒りは工場農村に充滿して各所に爆發しつゝある。

我々はこんな情勢下に鬪爭の日團結の日第十四回メーデーを戰はんとしてゐるのだ。こゝには全國の全勞働者農民の、萬國のプロレタリアの團結が、そしてその大衆的威力で、日本では世界プロレタリアートの仇敵東洋の憲兵、日本プロレタリアの直接の敵軍事的天皇制日本帝國主義に對する斷固たる逆襲の鬪爭が要求されてゐる。

天皇制日本帝國主義の忠實なる走狗社會ファシスト共はメーデーをして大衆の革命的抗爭の鎭壓のために利用せんとしてゐる。戰爭の擴大と共に露骨に其の正體をバクロして公然たるファシストに走つた、赤松一派は總聯合の幹部等と協力し帝國主義者と協力して、恥しらずにもメーデー反對を叫び、二十九日の天長節を期してメーデー粉碎鬪爭を準備してゐる。彼等は公然と勞働者大衆に武器をもつて對抗して來た。總同盟、全勞の幹部は革命的勞働組合との協同拒否をやつてゐるばかりでなく、今年は組合單獨メーデーを主張し、勞働者大衆の力を義つにも分裂させやうとしてゐる。

これによつて利益するものは誰か？資本家地主は分裂した勞働者農民の無力化の前に安堵して更に慘酷な搾取と戰爭への拍車を加へるだらう。

我々は斷乎として主張しなければならぬ。

メーデーは勞働者全體が團結して資本と戰ふ日だ。一八八六年シカゴの勞働者が結束して一齊に立上つて示威し八時間勞働を獲得し、勞働者の團結の威力と、其の戰術をストライキとデモによつて身をもつて示した日だ。我々は更にロシヤの兄弟が結束と鬪爭とを以つて權力まで倒し、勞働者と農民のソヴエート政府をつくつた生々しい實例を目で見てゐる。

メーデーは誰のためでもない、勞働者自身の利益の擁護と資本の鐵鎖から解放されるための鬪爭のためのものだ。(日本の勞働者は搾取されてゐない苦しんでゐない、だから外國の勞働者のやうに團結して戰はなくてもいゝ、メーデーをやらなくてもいゝといふ奴は日本の勞働者ではない)

勞働者の團結は一つであり從つてメーデーは單一に共同してやらなければならぬ。それを分裂させやうとする社會ファシストダラ幹を團結の力でメーデーの威力で粉碎しなければならぬ。

すべての勞働者農民勤勞者諸君！直ちに諸君の職場で大衆的集會を開け！そこで賃銀値上や勞働強化反對、土地取上、借金取立反對等の要求と結びつけて「オレ達のメーデーをどうしてやるか」の相談と決議をはじめよ！その職場特殊の要求綱領の作成とメーデーのスローガンを大衆的に討議してきめろ！

この集會には企業、部落の全員を集めよ！ファッショ系、アナ系、大衆黨系、共產黨系のその如何にかゝはらず企業の勞働者は同一の搾取と抑壓を受けて居りその要求は同一なのだ。鬪爭によるメーデー、單一メーデーは勞働者自身の眞實の要求である、それに反對するのはファッショや社會ファシストの幹部だけだ！集會は大衆の要求を戰ひとるためにストライキの方向に準備すると共に、全體の選擧でメーデー鬪爭委員會をえらべ！メーデー鬪爭委員會はストライキ委員會と同一であることは最も優れた方法である。かゝる鬪爭のために戰鬪的勞働者は突擊隊(活動隊)に自ら進んで參加し、その先頭に立て！

兄弟諸君！かゝる企業の鬪爭委員會を基礎に、地區、全市、地方の代表者會議を開いて鬪爭の發展を統一せよ！それは工代會議、農代會議であることは勿論だ！そこでは中心となるべき目標工場の決定や當日のデモの場所、統一的スローガンの決定をやるのだ。

そのために各團體は直ちに社會ファシストの右翼聯盟、勞働クラブに對立し、これを機會に戰鬪的勞働組合統一會議をつくるべきである。

ダラ幹共のメーデーを裏切るための協議會へは鬪爭委員會から積極的に參加して、大衆の眞實の要求に基いて革命的單一メーデーの方針をハッキリ公然と主張して、彼等の陰謀を白日の下にバクロし裏切を粉碎せよ！分裂メーデー、戰鬪的勞働者の參加拒否、反革命的スローガンはその槍玉にあげられねばならぬ。

すべての集會は日常鬪爭ストライキの具體的準備と共に大衆的自衞團の問題を必ずとり取け、軍事的警察的天皇制の如何なる慘酷な戰時テロルにも屈せず勞働者農民大衆の單一メーデーを決行するために必要なあらゆる抗爭準備をせよ！

かく進むならば、天皇制テロルと社會ファシストの如何なる必死の妨害はあらうとも、それは非常時彈壓、戰爭彈壓の眞最中であらうとも、大衆の單一第十四回メーデーは決行出來るであらう。

勞働者農民勤勞者諸君！大膽に勇敢に大衆的共同鬪爭をもつて、飢餓と失業から、野獸的天皇制の抑壓から脫出するための、帝國主義戰爭を内亂に轉化して天皇制權力を轉覆して勞働者農民のソヴエト政府をつくるための唯一の革命的活路、人民革命の道を更に大きく切開くために第十四回メーデーを戰へ！

勞働者農民兵士の唯一の味方日本共產黨は第十四回メーデーの先頭に立つであらう。

## 進みつゝある準備鬪爭

## 二百名の突擊隊をもつてストライキの激發へ！

### ××地區の準備鬪爭

(通信員)××地區では三月十五日の勞農葬カンパに五名乃至六名をもつて一隊とする百名の突擊隊(活動隊)を以つて戰つたが、それは多く街頭分子を中心として、その活動は多分にビラまきの範圍を出なかつた。メーデーには此の成果を充分に批判し、百名の突擊隊を二百名に增し、其の成員は現在企業に働いてゐる勞働者を中心に組織し、突擊隊の任務は黨中央委員會の指示する如く、第一に企業の中で經濟鬪爭を組織すること。その中で勞働者の大衆組織(全協其の他)をつくり、統一戰線の機關をつくり上ることに重點をおき、すでに活潑なる鬪爭を開始してゐる。

我々のメーデー目指しての目標大工場は××××〇〇、並に×××××である事と決定して、そこに勢力を集中してゐる。近々の中にこの二工場を中心とする工場代表懇談會を開くはづだ！

更らに地區内に現在起つてゐるストライキ工場、×××、××××、××××を中心に共同鬪爭委員會をつくり上げた。これは、地區工代會議へ結合させる。

## 天皇制警察の指令による官許ダラ幹メーデーに反對する下からの共同鬪爭による階級的統一勞働者メーデーのための

## 中心スローガン

一、賃銀五割即時値上げ、賃銀値上げを伴ふ七時間勞働制獲得、勞働強化反對、一切の奴隷的搾取制度反對、(強制的寄宿舍制度、飯場制度、罰金制度、日常請負制度其他)

二、民族、性、年齡を問はず同一勞働同一賃銀！

三、國家資本、資本家全額負擔による失業保險の即時實施！

四、二十二億の軍事警察費皇室費を直ちに失業者、勞働者、兵士、水兵の家族、貧窮農民都市貧民の救濟に振り向けろ！

五、ストライキ、デモンストレーション、大衆的自衞團の組織と活動の自由、階級的勞働組合組織と活動の自由！

六、勞働者、農民、都市貧民、兵士、水兵の言論集會結社の自由！

七、勞働者、農民、兵士、水兵の家族、都市貧民の飢餓と窮乏に反對する鬪爭への天皇制警察軍隊暴力團の干涉壓迫反對、干涉壓迫への大衆的自衞團を以てする對抗！

八、中國分割の爲の強盜戰爭絕對反對！中國の完全なる獨立！勞働者農民の祖國ソヴエート同盟を守れ！中國勞働者農民革命を援助せよ！強盜戰爭を天皇資本家地主に對する階級戰爭へ！

九、地主の寄生的土地所有制の掃蕩、天皇寺社地主の土地の無償沒收と農民への分與！勞働者農民の同盟強化萬歲！

一〇、日常利益のための共同鬪爭、階級的統一勞働者メーデーの共同鬪爭を通じて下からの戰鬪的勞働者組合統一へ！

一一、ダラ幹を勞働者戰線より放逐せよ！組合官僚の裏切會議(勞働組合會議)反對！

一二、失業と飢餓と戰爭とテロルの元兇軍事的警察的天皇制度の轉覆！

一三、米と土地と自由のための、勞働者農民政府のための人民革命萬歲！

## ×××軍事工場へ××突擊隊の活躍

### メーデーを目指して

(通信員)軍需品工場×××××では年度代りに臨時工×百×十名を首切り、その代りに小學校出の少年少女工を採用し、無茶苦茶に安い賃銀で酷使してゐる。

「少年少女工の保護」とは全くのお伽話で、トテモ耐えられぬ程の仕事を振り當てられ、資本家自身が作つた法律は、彼等自身の手で破られ、ホゴになつてゐる。

××日「軍事工場だから」と日給の八制を強制的に天引して×××と××を献納したが、從業員の不滿はこの爲、急速に燃え上つた。

メーデーを目指しての鬪爭が、××突擊隊×名の手で、今グン〳〵進められてをり、吾々の最大の任務である大軍需品工場に經濟鬪爭を激發し指導する活動は精力的に遂行されてゐる。

## メーデーへの準備鬪爭進む

### ××地區　團協を開く

(通信員)××地區では×團體協議會を作つて失反、勞農葬カムパを統一的に闘つて來たが、××日×團體の全體會議を開き、未參加の××××、△△△を參加させる事とし、各工場の鬪爭を基礎にメーデーこそ全勞働者を動員しようと準備を進めてゐる。

# 中國滿蒙から日本軍即時撤退！

## メーデーへ·反戰大會支持鬪爭を高めよ！

### 中國鮮臺勤勞者の先頭に立つて 日本强盜の北支占領を阻止せよ！

對ソ干渉と中國總分割を目指す日本强盜の戰爭は愈々强化されてゐる。彼らは英帝國主義の支持の下に、既に長城をこえて北支へ進入してゐる。北滿に於ける對ソ挑戰は東支鐵道貨車問題等々を通じて一層激しくなつた。對ソ干渉と植民地分割の世界戰爭は、今や日本强盜の北支及び北滿への攻撃によつて最も激しく行はれ、蔣介石の北支進出後、日米間の對立は愈々激化してゐる。

戰爭は日本の勞働者農民に戰時的收奪と抑壓の强化を、朝鮮臺灣の勤勞者に帝國主義的搾取と壓迫の極端な加重を、中國の勤勞者には帝國主義的桎梏の增大は素より、中國革命運動の絞殺のための攻撃と彼らの獨立の破廉恥な蹂躙を齎した。だが中國、朝鮮、臺灣に燃え上る革命運動と民族革命戰爭の内に、これら植民地諸國の勤勞大衆が既に日本强盜に反對して立つた事を知つてゐるのではないか。

勞働者農民兵士諸君！諸君もすべて亦中國鮮臺の勤勞大衆、世界の勞働者農民と共に日本强盜の戰爭に反對して一層强く立たなければならぬ。

吾が黨の提唱せるメーデーカンパーニャに於て諸君こそ戰爭に反對して立たねばならぬ。對ソ干渉中國分割反對、帝國主義戰爭反對のスローガンを高く掲げて、滿蒙熱河に於ける日本强盜の敗北のために、熱河滿蒙北支、支那海、長江からの一切の日本軍の即時撤退のために、鬪はなければならぬ。

日常鬪爭の激發の上に、戰時的收奪と抑壓に反對し、來るべき極東反戰大會支持の鬪爭を精力的に押し進めつゝ、天皇政府の戰爭政策を粉碎せよ！

## 中國共產黨中央委員會より 日本共產黨への挨拶

日本共產黨創立第十週年に際して、中國共產黨より、萬國の勞働者の解放のための鬪爭に於ける吾々の最も親密な戰友に、吾々の同胞的日本共產黨に、全日本プロレタリアートに、燃ゆる如きボルシェヴィキ的挨拶を送る。

日本共產黨は十ケ年の自己の存在の間に、ブルジョア地主的天皇制の狂暴なる白色テロルにも拘らず、社會ファシストの厚顏無恥なる誹謗にも拘らず、英雄的に勞働者階級並びに農民の利益のために鬪ひながら、日本の勤勞大衆の唯一の革命的指導者たることを示した。自國政府の帝國主義的强盜的政策に對し、日本の勞働者農民兵士の英雄的鬪爭を組織しつゝ、中國共產黨と手を握り、上海並びに滿洲に於いて、日本帝國主義者共を敗北せしめるために進出しつゝ、日本共產黨はレーニン主義的革命的國際主義に自己のボルシェヴィキ的忠實さを輝かしく示してゐる。

我々は、日本帝國主義がソヴェート同盟並びに中國ソヴェートに對する戰爭によつて冒險する時、日本共產黨は自身の背後に日本の勤勞大衆を導きつゝ、英雄的な勞働者農民の赤衞軍と共に、中國ソヴェート共和國の勝利の爲め、社會主義の祖國の勝利のために、日本の勞働者農民の勝利のために鬪爭するであらうことを信じてゐる。

內外諸矛盾の極度の尖鋭化の結果、日本は最も近い時期に革命的危機の情勢に至り得るであらう。我々は、日本共產黨並びにその戰鬪的な中央委員會が、日本帝國主義に致命的打撃を加へ、日本ソヴェート共和國の勞働者農民政府を樹立すべく、大衆を準備するであらうことを信じてゐる。

我々は、國際共產黨執行委員會第十二回總會の決定に基いて、日本共產黨が自己の偉大なる歷史的諸任務を遂行することに成功するであらうことを確信する。

中國共產黨中央委員會　ワン·ミン

## 在獄全同志の即時釋放！

### 二·二六同志の公判

### 個人分離、秘密審理で重刑 統一、公開の大衆鬪爭を起せ！

### 大衆的傍聽で法廷に鬪ふ同志を支持せよ！

二·二六同志に對する天皇制裁判は個人分離と獄外大衆との完全な遮斷の下に極刑重刑適用を以て進められてゐる。

今日まで判明した分だけでも同志加藤の十三年、同志阿部（養美）十年、同志服部十年、同志安中八年、同志阿部（作藏）十五年、同志後藤八年その他七年三名、六年五名、五年九名、四年二六名、三年三二名、二年七四名、二年以下十八名で、地方では殆ど第一審を終つて控訴上告中であり、中にはすでに强制的に下獄させた同志もある。

檢事局、裁判所は獄內外同志の鬪爭を封じ、勞農辯護士團の辯護拒絶、欠席裁判の强行、强制的分離を減刑や保釋の條件にし、拷問懲罰を以て轉向を强要する等、天皇制裁判の階級性を露出して攻撃を開始してゐる。暗黑裁判、極刑重刑は頻發する大衆的虐殺と共に戰爭と抑壓、兇暴化する戰時的テロルの一部分なのだ。同志達はこれに對し法廷鬪爭を階級鬪爭の一部として英雄的に鬪つて居り、決死的ハンストで分離秘密裁判に抗爭してゐる。だが、この鬪爭に對する大衆的支持、大衆的公判鬪爭の遂行は全く不充分である。被告の一同志は公判傍聽者は特別の二三人を除いては皆無に近い狀態だと報じてゐる。同志諸君、勞働者農民諸君！これでいゝか？今にして我々が單なる法廷同志のみの鬪爭や狹い救援運動から大衆的公判鬪爭に轉じないならば、敵の攻撃からの際限ない退却であり、重刑虐殺の無抵抗的承認である。四·一六紀念日は切迫してゐる。この日こそすべて工場、農村から我等の指導者、在獄全同志の即時釋放を以て全國を沸き返らせねばならぬ日だ。我々は二·二六同志の分離反對、統一審理、絶對公開要求の鬪爭を支持し、各職場部落でこの問題を大衆的に報告し、個人分離に對する抗議と統一要求を大衆行動によつて東京裁判所長、及び神垣、小中兩判事へ突付け、その獲得を期さねばならぬ。獄內同志への慰安激勵、面會、通信、差入を愈々强化し、公判へは必らず大衆的に傍聽を行はねばならぬ。

## 朝鮮臺灣に高まる反帝鬪爭

### 基隆協振公司炭坑勞働者 一齊にゼネストへ！

臺灣各地炭坑の所有者共は最近一齊に坑夫の晝夜兼行採炭を命じ、從來の人員を增やさず現業員の勞働强化のみによつて腹を肥やさうとしたので協振公司百八十名の兄弟達は屈辱的賃銀に對する不平をバクハツさせて、勞働强化に對する賃銀二割値上の要求をまとめ、十四日代表に依つて鑛主に交渉された處、奴等はそらぐ〳〵しくも「自分の力だけで値上は絶對出來ぬ」と嘯いたので、十六日早朝全從業員は斷然結束を固め、苦力小屋に立籠り一齊罷業を敢行した。突然の事に驚いた鑛主側は早速此の旨を基隆署の特務に訴へ、團結して勇敢に鬪つてゐる革命的勞働者數名を暴力的に檢束せしめ、又この大衆的な下からの鬪爭の他の炭坑に及ぶ事を非常に怖れ、極力ストライキの切り崩しに努め、警察及び鑛主側と連絡を取つた强制調停に依つて「時期を見て値上げをするから」との甘言で坑夫達をごまかして表面上は坑夫側の勝を宣傳して尚一層の勞働强化を押し進め樣としてゐる。

### 賃下げ反對 朝鮮の姉妹勝つ

二月廿五日、工賃値下げに反對して朝鮮栗田ゴムの姉妹七千餘名ストに立つた。一糸亂れず固く結束してゐるので會社は休業し、警察に調停を頼み、遂に、値下げは取消し罰金撤廢等を認めさせ、八日間で勝利した。

警察は姉妹達の戰ひ方がよかつたから左翼が指導したらうと、解決後も姉妹達に目をつけてゐる。

## 躍進しつゝある中國革命と 對日民族革命戰爭【一】

### 中國革命と中國の完全なる獨立の擁護

既に中國の尨大な地域にソヴェートを確立し、勞働者農民赤軍の强固な部隊を以て、國民黨帝國主義の軍隊を撃破しながら各地にソヴェート運動を押し進めてゐる中國革命の巨大な發展は、今やすべての帝國主義强盜にとつて恐怖の的となり、世界と極東の勞働者農民にとつては最も力强い味方となつてゐる。

日本强盜の滿蒙侵略は中國革命運動に對日民族革命戰爭といふ新たな重大任務を課し革命運動の發展に力强い拍車をかけてゐる。帝國主義者のいかなる攻撃も國民黨軍閥共のいかに巧みな裏切りも、もう中國革命の大浪の樣な發展を抑へる事は出來ない。

日本强盜の侵略に抗して第一に蹶起したのは、**滿蒙農民パルチザン軍**であつた。日本軍の必死の討滅にも拘らず、農民パルチザン軍は少しも活動を弱めず、愈々巧妙なパルチザン戰術を驅使して鬪つて居る。最近の報道で見ると、

三月初め、ソ同盟國境に接した虎林で警備隊に兵變が起つたのを契機として、八日には三狭の率ゆる一千のパルチザン軍が東寧を包圍し、日本强盜軍と三日に汎つて大激戰を行ひ、十一日には、ボクラニチナーヤに三百のパルチザンが襲つた。

この三角地帶、東遼道方面には遼陽を中心とした王全一隊、峨嵋、鳳城を中心とした鄧鐵梅、劉景反軍等總計約二萬のパルチザン軍が活潑な活動を始めてゐる。

滿鐵沿線地方では、三月二十日頃、田、英の率る數千のパルチザン軍が錦西附近の滿鐵線を橫斷し、西北方熱河省方面へ果敢な追撃を開始した。二十二日、堀家屯を通過、二千の日滿警備軍を破り、康平方面に進撃すると見せて、日本軍の主力がその方面に集結すると共に、急に方向を轉じて遼源に向つて進撃した。この田、英軍の英雄的進撃は、附近の全山好、天下好等のパルチザン軍を蜂起させた。日本軍はこのパルチザン軍に電話線を切斷され、連絡を失ひ大混亂に落入つてゐる。

同じく三月初旬、吉林省一面坡方面で滿洲國軍に革命的兵變が起り、葦沙河の日本軍を撃破したのに力を得て、軽山の殷臣軍始め、數千のパルチザン軍が既に活動を始めてゐる。この外、日本軍が主力を向けてゐる熱河省境にも極めて優勢なパルチザン軍が、十九日から北票に向つて進撃したので、日本警備隊の外、錦州の航空隊まで出動した。ブルジョア新聞も、去年のパルチザンの六割が既に活動し始めたと報じてゐる。

### 長城を守る 革命的兵士、勞働者

日本軍は又北支への侵入の關門、長城附近に於ても革命的兵士、勞働者農民大衆の力ある反抗にぶつかつてゐる。上海事變に日本帝國主義と英雄的に對抗した十九路軍は山海關石河右岸を、鄧桂林の抗日義勇軍は石門寨、義院口を、宋哲元軍は喜峰口を各々日本强盜の侵略から守り、逆襲の折をねらつてゐる。各軍の革命的兵士は、蔣介石が中央軍の第二陣地において充分な武器も與へずに日本の重爆撃機と總數三十八隻の第二遣外艦隊の砲撃にさらしたのに屈せず、勇敢に鬪つてゐる。

三月末、長城に近い開欒炭坑の勞働者は、中國共產黨の指導の下に、日本帝國主義侵略に抗して敢然ゼネストを決行した。この鑛山勞働者は唐山一帶の農民パルチザン軍と結合して、武器をとつて戰線に參加しやうとした。一月の山海關占領の時彼らは大膽にも武器をとつて鬪つたのだ。

この勞働者農民兵士の反帝鬪爭は廣く北支勤勞大衆に支持されてゐる。既に一月二十八日、上海事變一週年に際して、北平では國民武裝自衞團組織のために、二ケ所で數百人の參加したデモが組織された。國民政府の兇暴な彈壓がこの鬪爭の組織者、同志黄平を捕へ、北平反帝大同盟を破壞したにも拘らず鬪爭は益々高まつり、それは全中國に波及してゐる。

三月中旬、福州では荷揚人夫がストライキに起つた。日本商船が日貨を持込むのを斷乎として拒み、商船に向つて發砲した。日本商船の水夫の一部はこれに呼應して下船を要求してゐるものも出た。

同じく[illegible]でも苦力と艀船夫が、日貨の荷上げを拒絶してストライキを行つた。漢口でも勤勞大衆の支持の下に纖維勞働者がストに入り、日本資本に屬する泰山紡績は全く閉鎖せねばならなくなつた。

## すべての中國民衆は 民族革命戰爭へ加れ！

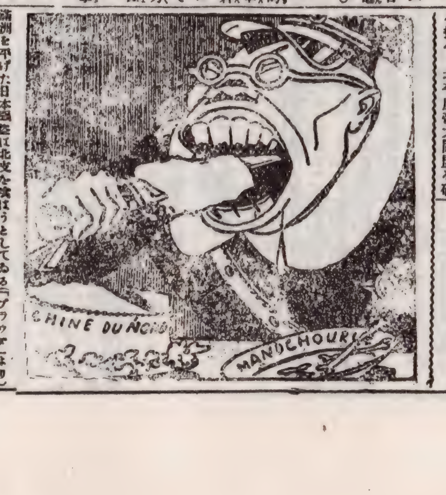
### —中華ソヴェート政府檄す—

一昨年の十月革命紀念日を期して瑞金に樹立された中華ソヴェート臨時中央政府は、昨年春日本强盜の侵略に對して中國の獨立と統一のための民族革命戰爭を宣戰して以來常にこの戰爭の先頭に立つて鬪つて來た。去る一月十日ソヴェート政府は再び次の樣な宣言を發して、日本强盜に反對して鬪はふとするすべての軍隊兵士に訴へてゐる。

「すべての軍隊及び軍閥の兵士諸君！」中華ソヴェート政府は、日本帝國主義の侵略反對鬪爭のため、次の樣な條件の下に、いかなる軍隊とも作戰協定をなす用意を持つものだ、即ち一、ソヴェート地域に對する進撃の即時停止、二、人民の民主的權利（集會、結社の自由等）の即時承認、三、人民の即時武裝と義勇軍の創設

中國人民大衆及び兵士諸君！中國の獨立と統一の擁護のための武裝人民の革命的鬪爭に參加せよ！」

裏切り蔣介石は「抗日」を口にしながら、この提議は「帝國主義者の同情を失ふから」との理由で拒んだばかりでなく、自ら第五次ソヴェート攻撃のために南昌へ出かけ、ソヴェート地域に對する經濟封鎖の强壓を命令した。だが、中國の勤勞大衆は益々廣汎に國民黨を見すて、この訴へに身を以て應じてゐる。塊國の勞働者農民はその收入の半分以上を投げ出して、ソヴェート政府發行の第二次革命公債に應募した。江西省信豐には赤軍と直接連絡して五萬人の農民が暴動を起し、福建省でも同樣に農民が蜂起した。軍閥軍隊內の兵士の赤軍支持の波は最近益々昂り、蔣の直系軍第五二、五九兩師には赤軍討伐を拒絶して兵變を起すものが續出し、兩師は事實上潰滅して仕舞つた。（つゞく）



滿洲を平げた日本强盜は北支を喰はうとしてゐる（「プラウダ」より）

# 工場委員會·工代運動を起せ！ 全國的大衆的ストライキへ！

## 我々の工場では諸カムパを經て如何にメーデーを準備してゐるか

### —全國の同志諸君の批判を乞ふ—

俺達の工場は人數は×十人の小工場で、大して重要な產業でもないと思はれる。それ故に意識も一般に低い。以前賃下げをやつた時、敗北はしたがストライキで戰つた經驗もあり、その時代からの職工が今尚少數殘つてゐるし、それに朝鮮の人達が×人ゐるが一般に意識が高く、今迄の工場の鬪爭精神をリードして來た。本年の正月から定期的な會をもつことになつた。

そこには朝鮮の人達ばかりしか參加してゐなかつたし然かも公然たるものでなく全く秘密的な職場の日常鬪爭と全然切りはなされたセクト的なものであつた。それが最近日本人も加へた意識的グループの集會を持ちこの××會の今後について論議を戰はせ、今回×××を加へた集會により、大體次の決定を得た。

これに關して、野球とかエスペラントのサークルを持ちそれを通じて×××を參加させ、今迄の非合法形態より公然たるものにまで發展させること、それについては××會を花見の會とか、ピクニックの會を利用して、それらの公然たる會合に出來得る限り置き換へることも提議されたが×××やその他の意見も出て今迄の秘密的な××會＝細胞會議（準備會）は以前通り續け、その他に野球や音樂や、エスペラントのサークルを不斷にもち、それにより、職工の結合を高め（それらのサークルを日常鬪爭のアヂプロに利用することは必要であるがこれらのサークルに重點を置いてアヂプロをなすことはサークル其のものを失敗せしめることを注意せねばならないことも決定されてゐる）更に職場の日常鬪爭を激發し、指導し、それらを通じて、××會を公然たるものにまで持つて行くことが出來ること、更に工場委員會にまで發展しなければならないことを益々感じた。

そこで我々は日常經濟鬪爭を活潑に激發することを誓ひスローガンを次の如く決めた

一、安い〳〵賃銀を値上げしろ！

（只値上しろではなく　賃銀五割値上げと具體的なスローガンとすべきである。同時に同一勞働に對する同一賃銀——のスローガンを出さねばならぬ——編輯局）

二、勞働强化反對！

三、手袋をよこせ！

四、脫衣所を作れ！

五、日朝民族の差別絶體反對

六、戰爭反對！

（一）安い賃金は新らしく入つて來た青年に多い。又昨年から今日まで、二三割も賃金を下げられたものゝ間に、不平が高まつてゐる。我々にこの安い賃金では食つて行けないのだ。

（二）（イ）手袋をよこせ（ロ）脫衣所を作れ（ハ）健康保險は工場主が全額負擔しろ（ニ）石鹼を出せ、その他日常要求せねばならないものは澤山ある次の會合では、こんな我々の行動綱領を作り、工場の中で鬪爭を通じて、大衆的な討論をまき起し、大衆行動に於て全從業員のものとしなければならない。

（三）朝鮮の兄弟は實に勇敢だ。日本人は積極的に朝鮮の兄弟と行動を共にしなかつた反對はしないが傍觀的態度だと朝鮮の兄弟達は言つた。日本の兄弟達が今少し積極的に鬪つてくれたら、どんなに嬉しかつたかしれないと。同時に朝鮮の同志から自分達の日常經營內活動が不充分であつたと云ふことをこの時ほど强く敎へられた事はなかつた。彼ぎりでなく、こゝに集つた全部の人の頭の中に又鬪爭に參加した全兄弟達に鬪爭の經驗を敎へた。一切の民族、性、年齡の差別をなくすため、一層活動を强化する事。戰爭反對のアジプロを日常鬪爭と結びつけて青年、婦人、成人勞働者の間で行ふこと。

（イ）仕事中、晝の休み、仕事がすんで歸つてからも（茶話會）その他會合を開いてアジプロする事。

（ロ）兵士に手紙を出すこと日曜日には、兵士を歡待して工場農村の話をし、兵士からは營內の事、戰爭の事をきく事だが我々の中には今兵士に殘念ながら友達がないが、調査して實行する事にした。

（ハ）支那勞働者及學生の彈壓に對し日鮮勞働者の抗議文を旗へ送る事。

（四）ヒンパンに起つて來る政治的問題を敏速にとらへ、日常鬪爭と結合して大衆にアジビールし、政治的に高める事をしなければならぬ事が批判された。

（五　戰爭反對、中國ソビエツトを守　ソビエット攻撃、戰爭反對をアッピールしこの鬪爭の眞先に立つて戰ふこと

更に、三月十五日、憎しみとぞうをの日、某をなぐつた事件が眞劍に批判され、討論された。この工場では職人達は（日給×圓から×圓×十錢位まで）普通の若い職工の高給よりも二倍位の給料である最近入つて來た日給五十錢位の職工に比べれば五倍位にもなるし、それに十年以上も勤續してオヤヂは首を切らないことを確信してゐる（今迄そうであつた）ので中々動かない。更に彼等は家持ちなので中々動かない。それで職人某は以前のストで爭議團を裏切つてスキャップになつたこともあり、その點も一般職工に憎まれてゐたが日常仕事の事で若い者や子供をオヤヂが見廻りに來るとなほ更、大きな聲でドナリつけ、仲間の惡口をそつとオヤヂに告げたりして、オヤヂにおべつかを使つてゐるので憎まれてゐた。それが××日一人の若い兄弟と口論をしたのがきつかけとなり、その夜指導的グループの者が職場で簡單に相談し、夜業の者に話し、他の職人にも了解を得て、立會つて貰ひ、職人某に要求をならべて貰ふことを相談して、その翌朝ベルがなると同時に××場の前に集り、職人某の來た所を捕へ、口論した兄弟が口火を切つて日頃の行動をなじり、他の者も彼の裏切行爲を暴露して、あやまれと云つたがあやまらなかつた。そこで暴力でもつて制裁を加へた。

この事件によつて、自衞團を作る見當が出來た。積極的なもの、勇敢な兄弟を見出す事が出來た。我々は日常鬪爭を激發することによつて、强固な自衞團を作る確信をもつた。機會を逃がしては駄目だ我々のイニシアチーブ如何でどんなにでも發展させることが出來るのだ。

この事件の主要な缺陷について、若い者某の個人的問題から出發して、感情のみで動いた點が多く見られ、この問題を、內の改良主義者であり、社會ファシストである所の職人某に對しての鬪爭としてみなかつたこと、更に彼等が階級的な裏切り行爲を大衆的に暴露することがなされなかつたこと、それらの鬪爭を通じて資本家への鬪爭へ、ストライキへのアヂプロが全然なされなかつた事、階級的勞働組合に入り、團結することの意識をアッピールすべきであつたのが、全然なされなかつたこと。

要するに、政治的、階級的觀點からみなかつたこと。更に前日に於て他に方法がなかつたか？又代表者を選んしてあたること……。等を充分に考へなかつたことであつた。これらの主要な誤謬は今後の鬪爭において再び繰り返へさないことを誓つた。

成功した點と云へば第一に其の後の職人が今迄のやうに若いものや子供に對して亂暴でなく心切になつたこと、下の者や、ことに若い者に對して元氣をあたへたこと、沈滯した氣分を打ち破り、鬪爭への精神を湧きおこしたことなどであつた。

朝鮮の人達は殆んど全部參加した事は、資本家の搾取と更に民族的なヨク壓を受けてゐる彼等が如何に鬪爭へと燃え立つてゐるかを知ることが出來て、大いに感激した。

我々は朝鮮の兄弟と堅い團結によつて、共同の敵、日本帝國主義を打倒し、日本ソビエット朝鮮ソビエット建設のために死を賭して鬪ふのだ。

### 仕事の分擔

一、旗通信責任者、細胞キャップ

一、××フラク　××勞働組合係。

一、××××同盟フラク

一、×××會、國際×××××會係フラク

一、×地區——郡指導部への代表を選出した。

一、朝鮮勞働者鬪爭、組織のため朝鮮人、日本人一名宛責任者を出した。

一、××××委員會へ一名、フラク

一、××組合係一名、フラク

### メーデーまでにスト決行

### —當面の活動方針—

一、附近の市電××車庫、省線××驛、陸海軍指定工場××工場に突撃する事。

其の他職場內の兄弟內から他の大工場軍需品工場の友人、其の他を調査して、積極的に働きかけるため二名の係を作つた（勿論二名がやるのではなく、細胞の全部がかゝる活動を不斷に遂行するのだが）

一、我々の住んでゐる所に市電××車庫の人が多い。こゝへ働きかける。特に少年車掌を我々のサークル、音樂會、エスペラントの會、懇談會に引き入れ、又市電の色々の集會に出席して、共同鬪爭を行ふこと。居住を基礎として失業者の間に於ける活動——失業者、就業勞働者との結合。

一、陸海軍の指定××工場にはもうストライキの經驗を持つてゐる元氣な大人の勞働者を見つけたから積極的に働きかける。

一、メーデーまでにこれらの工場との共同鬪爭を活潑におこし、ストライキに引き入れる事。

一、メーデーまでには前記の要求を大衆的にまとめ我々の工場をストライキに起たせる事。

一、××××× 工場（百×十名）をカクトクすること。

一、××××に細胞を作る事

一、××××會社に細胞を建設する事。

一、未だ我々は入黨してゐないが近日中に全員鬪爭經歷を持ちより、黨の綱領規約を承認し、ボルシェヴィキ黨の鐵の規律を嚴守する事これらを徹底的に全員の間に問題にし、正式に入黨する事、その中から正式に細胞キャップ、其の他前記の係を充分討議し、決定する事（現在暫定的にきめ、活動してゐる）決定された事を忠實に實行する事を決定した。細胞（準備會）の强化のため、週一回の細胞（準備會）會議を必ず開き徹底的な自己批判と、日常鬪爭の具體的方針をたてる事。

細胞（準備會）の政治的水準を高めるため、研究會を一週に一回必ず開く事、細胞責任者及びオルガナイザーは研究會の準備をする事オルグが出席出來なくとも細胞（準備會）責任者は必ず準備する事、右の事を現在實行してゐる。

### 研究會の教材

一、小泉氏の左翼勞働組合運動プロフィンタン第五回大會の決議及び第八回評議會の決定。

一、インタナショナルより適宜に國際的經驗を學ぶこと。

一、帝國主義戰爭、反ソ攻撃準備の進行狀態及滿蒙の情報

一、赤軍の防禦、ソビエット不可侵條約、ソビエット同盟の平和政策。

一、反戰鬪爭國內的、國際的經驗、敎訓の攝取、中國ソビエットの强化發展、赤軍の强化、ソビエット第二次五ケ年計劃の發展、ソビエット勞働者、特に青年婦人の政治的、文化的發展、日本の勞働者農民との比較。

一、第十二回總會テーゼを徹底的に獲得し、實踐によつて生かす事。

一、ドイツ共產黨に對する彈壓、ファシスト、社會ファシストの本質の理解。

一、殖民地半殖民地問題の研究。

一、赤旗をよく讀み國際的經驗と國內的經驗の攝取及び、全國的カンパニヤの遂行。

一、時事刻々と變化する日常政治的な問題に對する敏感な銳い批判これの具體化。

## 處分解除に關する決定

一、先に處分解除を留保すべしと決定した同志××は其の後實踐に於いてその處分を解除し得べき行動を示しつゝあるを確認し、こゝに改めて同志××の處分を解除する。

一九三三·四·

日本共產黨中央委員會

## 田邊ゴム爭議團總檢 附近一帶に起る 大衆的暴反鬪爭

豐島區駒込町田邊ゴム工場の從業員百五十餘名は、男工九十錢女工三十錢といふ低賃銀で而も一日十三時間ブッ通しにコキ使はれて來たが、物價昂騰して喰つて行くことも出來ず從業員達は協議の結果工場主に對して「賃銀三割值上」「勞働時間を短縮しろ」と要求を提出した。所が田邊は有名な吸血鬼でこの勞働者の當然の要求に對して「値上どころか不景氣だから一割値下げ」だと回答して來たので激昂せる從業員は直ちに從業員大會を開き三十一日斷然ストに入つた。勞働者を奴隸視し餘りにもヒドイ仕打ちに從業員の家族も一齊に蹶起して女房子供達も爭議團に加り工場に押かけ戰つてゐる。家族を動員せる爭議團の結束に恐怖せる工場主は警察と結び、ストに參加せる寄宿舍內の從業員十餘名を不法監禁してサーベルを以て作業を强制してゐるのだ。監禁された兄弟達は毎日監獄の中同樣の監視作業の上、豚のエサの如き食事に憤慨し爭議團へ加はらんと熱望してゐるが外部との切斷の爲に十三名の官犬が垣を作つて見張つてゐるので脫出する事も出來ぬと外の仲間に訴へてゐる。爭議團では家族訪問で結束を鞏固にした。附近の勞働者に應援を訴へた所、附近一帶の工場勞働者、失業者は憤然として爭議團に同情して積極的に應援活動を起し、田邊の兄弟を勝せろ」を進んで基金募集、ビラ撒きをやつてゐる。

ストの擴大と附近一帶の工場の動搖が起らんとする形勢に狼狽せる警察は六日午前數十名の官憲を動員して爭議團を襲ひ居合せた七十餘名の爭議團員を總檢束したのだ、その中には二十數名の女工さんもゐる。暴壓！の報が傳はるや爭議團への同情と敵に對する激怒から應援に起ちつゝあつた勞働者失業者の間には大衆的暴壓反對の運動が開始された。殘つた爭議團の戰爭的兄妹を中心に大衆的工代運動の計畫が進められ「暴壓反對！ストを以て共同鬪爭に起て」と廣汎なるアッピールが發せられた。

**全國の勞働者失業者農民諸君**

我々はストライキ爭議に起つならば、天皇制テロルは、かくの如く野蠻極まる殘忍性で檢擧、彈壓して來るのだ。

この經驗から吾々は、先づ**第一に**不斷に、特にストライキの際、**大衆的自衞團**を組織して天皇制警察テロルと對抗せねばならぬ。天皇制テロルと徹底的に戰ひ、粉碎する事なくして、どんな小さな鬪爭でも眞に勝利し得ぬ事を覺悟せねばならぬ。

**第二に**、ストの孤立は容易に敗北へと陷入するのだ。全勞働者農民諸君は鬪爭によつて、最も痛切に經驗してゐる吾々は各工場の要求を基礎に廣汎な統一戰線を作り、强力な應援、暴壓反對等の大衆的共同鬪爭を組織せねばならぬ。

これらの鬪爭は既に附近の勞働者、失業者、おかみさん達によつて、英雄的に鬪はれ、鬪爭は擴大してゐる。

**勞働者大衆は應援鬪爭に起て！**

**メーデーに向つてこのストを大衆的ストへ發展せしめよ。**

## 原稿募集

全國の同志諸君！十月事件によつて檢擧された同志達の思ひ出、エピソート等の原稿を至急送れ！

## 取消

本誌前々號に於て小說投稿募集に就て「優秀なるものに小林賞を與へる」とあつたのは誤りであり、赤旗編輯局はかゝるものを與へるものでなく、小林賞は革命的文化團體の領域である事を正して前記の一章を取消す。

赤旗編輯局

# 農民戰線の階級的・戰鬪的統一へ!

## 社會ファシストを放逐せよ!

## 全農第六回大會、官憲と社會ファシストの協力により蹂躙さる。

### 戰鬪的代議員、傍聽者を檢束　重要議案を盡く葬り去る

## 全會、大會闘爭委員會で闘ふ!

輝ける戰鬪的農民組合の傳統を持つ全農第六回全國大會は三月二十九日大阪天王寺公會堂に於て一昨年第四回大會以來總本部機關を乘取つた現總本部ダラ幹社會ファシストの手によつて開催された。

**全農改革、社會ファシスト放逐**のために組織された全農內革命的反對派全農全國會議は昨年第五回大會全國各府縣聯代表八十五名を動員して大會場におしかけて强力な革反活動を展開した。

總本部に巣喰ふ社會ファシスト共は警備隊を雇入れ、會場入口は官犬と協同の下に辛ふじて人一人通行し得る通路をつくり、來場者は片つ端から身體檢査を行ひ全會の代議員の入場を防げ、一々氏名點呼を行ひ、傍聽者は會議開會前まで入場もさせず、傍聽券を持つてゐないと云ふ理由で大阪府下から參加した農民を追ひ返し、兵庫、大阪、奈良、新潟、島根から參加した全會に屬する代議員を入場させず會場裏口の通路さへも官犬三十名と大會警備隊となかむつまじく全會の戰鬪的農民代表に備へた。大阪府下の農民達は自分達の大會があると思つて來て、これは反對に敵の保護の下にやる大會なら俺達の大會ではない。地主の爲の會合だと言ふので數十名の農民代表は引上げてしまつたやうな有様だ。大阪の寺島の如きは「窮農大會以來、未だかつてかゝる寂寞とした大會はなかつた」と云つて、彼等の裏切り、官憲との協同による大會の蹂躙が、かゝる「寂寞」を招いて居るのを、あたかも農民の闘爭力が衰退したかの如き、破廉恥極まる言ひ譯をしたのだ。

かゝる總本部社會ファシストと官犬との協力の下に行はれた全農大會に革命的反對派全國會議は北陸二名、關東一名、近畿十二名、中國六名合計二十一名の代表を送つて二十八日全農第六回大會闘爭委員會を結成し、大會闘爭方針を次の如く決定した。

一、總本部派ダラ幹の裏切行爲土地收奪者地主と協力して農民の利益をふみにじりかけ、闘爭の激化を歴へて調停に働く、戰爭的農民が土地を働く農民へのため闘ひつゝある時に奴がこれと全く反對の行動をとりつゝある事實を大衆にバクロすること

二、彼等社會ファシストが敵の白テロに協力しつゝある事實、

三、彼等が實質に於て帝國主義戰爭の支持者として立現はれてゐること、

四、戰鬪的聯合會及び闘士を除名解體せしめて全農を分裂せしめんとしたこと、その取消。

以上の要求と闘爭目標大綱を決し、全會本部の發行した戰鬪的農民代表は如何に闘ふかに從つて闘爭すること、及び都市勞働者と提携して闘ふことを決定して、全會の代議員九名(中國五名、近畿一名、關東一名)を正式に大會內部に入れ、傍聽者として數十名を傍聽券、招待券を獲得して入れて闘つた。大阪都市勞働者の戰鬪的全協その他の團體の地區別團體協議會が二地區に於て行はれ、又全會、市電自助會、勞友會、電氣勞働、勞救、コツプ、消費組合等九團體を持つて闘協が開催され、全農改革、社會ファシスト放逐、戰鬪的農民代表を勞農提ケイで守れのスローガンの下に、大會基金募集、大會當日の大衆動員、突擊隊の編成、職場大會、勞農座談會、等が協議決定され、此の全農大會をモーメントにメーデー闘爭準備をおし進めることが決定された。

各職、近畿地方農村に「社會ファシスト放逐のための全會のビラ四萬八千枚が散かれ、特に農民代表二名を一班として四ケ所に於て勞働者との座談會を持ち、總同盟のダラ幹の指導するストライキ中の爭議團本部に農民代表を送つたが、奴等社會ファシストはストライキの激化することを恐れて、入場をさえ許さず「もう爭議團は解散する處ですから」と逃げてしまつた。ここでも社會ファシストは爭議を賣り渡しつゝあるのだ、農民代表の挨拶をさへ許さないのだ。都市勞働者は農民代表と提携して大會會場へデモを組織すべく天王寺西門に夕方職場引けを期して集合を準備した。

大會職場に於ては、一應左翼を裝つて「ファツショ粉碎」のスローガンを掲げ、大會議案の如きも、ファツショ、帝國主義戰爭反對」等の表題だけの議案を提出して、戰鬪的農民の目を誤魔化すことに務めてゐる。各地報告では青森の如きは、「全會は一向彈壓されないが吾々の方は彈壓されるので、全會の方へ大衆はみな行つて青森では、全會におされて困る」と云つた口の下から「全會は青森では二三の街頭分子のみだ」と出駄目な報告をし本部報告に對して茨城の代表が大生で大爭議をやつてゐる時に杉山委員長は茨城縣に來て居り乍らヤソ教の說教をして農民にアヘンをふりまいて歩き、此の爭議地に來ないことをつき込むと、杉山は忙しかつたからと逃げた。

全會所屬の代議員の質問、發言の一切は封じられ、質問の要なしで、最後までおしきつてしまつた。

第二日目には全會本部書記を公然と大會場に乘込ませ、傍聽者にも發言權を與へろ!と島根の代議員が要求すると、これは重大問題だから協議すると逃げを打つ、この時全會で用意してゐたビラ二千枚がまかれ、全會場をビラでうずめた、高知の代表は早くも拾ひ集めてこれは高知の農民に持つて行つてみせるのだと云ふ、總本部のダラ幹はかけつけて「あんなことをするから全會は彈壓されるのだ」と早速デマに歩く、戰鬪的代議員は「さうではない、彈壓は吾々の方でもあるこれ以上彈壓されこはない、今でも總本部派でもひどい彈壓を受けてゐる、闘爭すれば彈壓はかならず來るのだ、土地を守つて闘へばいつでも彈壓は來る。闘爭をサボツてゐれば彈壓は來ないのだ」とやり込めた。最後に戰爭的代議員によつて「ファツショ社會ファツショ粉碎」の議案が提出された、この議案は、本部から提案せず、青年部の戰鬪的代表を僞瞞するために青年部に提出させ、戰爭的代表に四、五名官犬とうまく取引をし乍ら中止を喰はせておいて、通告順と稱して、三名ばかりを總本部派の手先を使つて、このスローガンの內容を骨ぬきにする様打合せておいたのだ、彼等は、此の議案が如何に自分達に不利なものであるかを身を持つて知つてゐるのだ。だからこそ、總本部內にはかゝる社會ファツショはゐないものだと云ふことを說明させ、併かも一應戰鬪的農民の要求を言葉の上で僞瞞し樣とする苦しい芝居を打つたのだ。だから最後に發言を要求した島根の戰鬪的代議員の發言權は暴力的に壓へられ、散會後の杉山の「おごる」と稱する青年部員だけの會合で打合せ通りうまく運んだことを自ら告白したのだ。

斯くして、全農第六回大會は前川一派のプラン通りに最惡な左翼的カケ引と一應戰鬪的文字を列べた議案を可決し、全く闘ふ氣力のない僞瞞的大會として終了した。

全會所屬の代議員は三十一日闘爭批判會を持ち次の如き批判の上に立つて今後の强力な闘爭を誓つて散會した。

一、總本部派ダラ幹に對する闘爭の不充分、從つて社會ファシストに對する闘爭の放棄。

總本部の大會に行つた所で「だうせ入場させないとか、行つたつて仕方がない」とか云つて徹底的に闘ふ誠意を持つてゐない、殊に社會ファシストに對する闘爭が大會だからと云ふことでなく常にもつと强力に闘はれなければならぬ、殊に今年度大會の方針は左翼的扮裝を持つて自己の社會ファシスト的方針を巧妙に使用してゐる點、一層危險性を持つて來た。

二、準備闘爭の不充分

準備闘爭は强力に部落大衆の中に於てなされなければならぬ。大會が終つた後に於てもこの批判を部落に持込んでアジプロされなければならぬ。

三、勞農提携の不充分

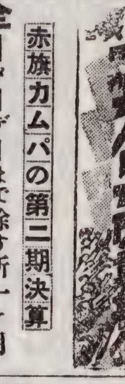
殊に都市勞働者が農民の闘爭に無關心である如き農民闘爭を理解しない如きは全く怠慢である。大會に於ても獨自的闘爭が何等なされなかつた。

**四月五日―全農革反全會第一回大會は次號詳報**

## 三陸罹災者の救援は勤勞者自らの手で

### 大衆の支持集まる

(通信員)北部玉姫居住では三陸地方救援活動を開始してゐるが、最近ビラと基金袋を作つて玉姫紹介所に押しかけ「勞働者の救援は勞働者の手でやらう」とアジ演說と天皇制のインチキ救援を暴露して二千の登錄失業者に呼びかけてゐるが、第一回目は百五十の登錄就勞者から燃ゆるやうな支持を得、一人々々血の出るやうな金をドシドシと出し五圓以上も集つた。



# 全黨員讀者諸君

**赤旗カムパの第二期決算**

## メーデーまで餘す所一ケ月

## 立ち遲れの克服に全力を擧げよ!

**全黨員並びに「赤旗」讀者諸君!**

我が「赤旗」編輯局が黨中央委員會の積極的援助の下に、一、勞働者の大衆的參加による編輯の確立、二、「赤旗」讀者五萬人獲得、三、印刷所建設、四、五日刊發行確保、三日刊實現、五「赤旗」發行基金一萬圓募集のための「赤旗カンパニア」を提唱して以來、このカンパは失反デー、勞農彈カンパニアと併行して闘はれて來たが、今やカンパの總決算が與へられるべきメーデーまで餘すところ一ケ月足らずとなつた。だが殘念ながら我々の五つの課題は全く不充分にしか遂行されてゐない。それは基金一萬圓募集の課題がまだ十分の一しか遂行されてゐないことだけで見ても明々白々だ!

**全黨員並びに「赤旗」讀者諸君!**

「赤旗」カンパの五の課題は無責任の大言壯語や景氣付けの立看板では斷じてない。それは我が黨が大衆的ボルシエヴィキ黨に成長するために如何なる困難をも打破つて當面踏みしめて進まなければならぬ闘爭の環だ。最後の決算まで餘すところ僅か一ケ月。だが、困難の前に立ちひるんで、課題の遂行を中途半途でなげ出すやうな敗北主義は、ボルシエヴィキには許されない。我々は一切の立遲れに追ひ付き、それを追ひ越さなければならぬ。

**全黨員並びに「赤旗」讀者諸君!**

今こそ過去一ケ月に亘つて闘はれた「赤旗カンパ」を眞面目に檢討し、一切の成果を握りしめ、ありとあらゆる缺陷を一掃して、ラストヘビーに拍車を加へて、不名譽極まる立遲れを一擧にして克服し、課題の百パーセント遂行のために全力的に闘はねばならぬ。

成果に就いて一言すれば「赤旗」カンパの日和見主義的過少評價、このカンパを失反カンパ、勞農彈カンパ其他企業部落に於ける日常闘爭に結び付けるための積極的努力の不充分にも拘らず、このカンパニヤの期間を通じて、我が「赤旗」は疑ひもなく躍進を遂げた。今年の初め藤原一派の策動によつて「赤旗」百十二、三號の配布が中斷され、空しく燒却された當時を想起せよ。今日「赤旗」は五日間を確保し、特輯號の續刊によつて實質上三日刊に近づき、その內容にはボルシエヴィキ的中央委員會の政策が充分に反映され、今日では黨中央部の權威は「赤旗」に對する大衆的信仰と不可分離に結合されてゐる。赤「赤旗」は個々の記事に於いて若干の偏向を犯したに拘らず、ボリシエヴィキ的自己批判の有力なる武器として黨內及び勞働者運動に生起する左・右の日和見主義を克服するために系統的に闘爭を組織して來た。かくてわが「赤旗」は警察的天皇制のつのりゆくテロル、追求、迫害、彈壓の下に黨內の思想的統一を實現し、それによつて今日の黨の鞏固なる組織的結合を達成するために偉大なる役割を果した。今や黨の政策は「赤旗」を通じて大衆的に具體化され、「赤旗」は全國的集中的組織者たるの任務の開拓に就てゐる。更に、關西版、東京版の發行に伴ひ、中央と地方とのベルトたる「赤旗」の役割は愈々重要性を加えて來た。

その他、婦人版、ソヴエート版等々の發行、中國欄の特輯等々我が編輯局は當面する政治的諸課題の遂行のために着々準備を進めてゐる。

**全黨員並びに「赤旗」讀者諸君!**

「赤旗カンパ」を通じて「赤旗」が黨の思想的政治的統一と組織的結合の强化のために果した諸成果は極めて輝かしいものであつた。しかも、いまや、メーデーカンパを前にして、全國的大衆的ストライキ闘爭、大衆的農民行動を激發し、我が黨の旗の下に勞働者農民大衆の統一戰線を實現し、かくて、幾百幾千の活動的大衆的企業細胞を建設し、重要地區に於ける黨組織の鞏固化を實現すべき全國的集中的煽動宣傳組織者たるわが「赤旗」の任務は愈々重要性を加へて來た。かくて、「赤旗」讀者五萬獲得は黨當面の具體的な組織的目標である。

**全黨員並びに「赤旗」讀者諸君!**

「赤旗」の發展なくして革命的大衆闘爭の發展は不可能であり、黨の大衆化は「赤旗」の大衆化を通じて實現される。しかるに「赤旗」の大衆的普及化が許すべからざるまで立遲れしてゐるのだ。

讀者の獲得がハカバカしく進展しないこと、基金がサツパリ集つて來ないこと、經營からの通信が貧弱であること、之こそ「赤旗カンパ」の決定的弱點の集中的表現であり、黨の擴大强化の進展を足踏みさせてゐる最大原因である。

大衆の活動力が日に日に高まつて居り、ストライキ闘爭が未曾有の規模に廣まりつゝある三月に於て、一體どうしてこんな馬鹿げた立遲れが生じたのか。

それは「赤旗カンパニア」が紙上の提唱に止つてゐて、全黨員並びに讀者諸君によつて經營部落に於ける大衆的實踐にうつされてゐないからだ。經營で、部落で「赤旗カンパ」が眞劍な課題として取上げられ、通信が五日目毎に送られ、基金が精力的に募集され、闘爭に蹶起した勞働者農民が大膽に大衆的に讀者として獲得されるならば、課題の成功的遂行は今となつても、百パーセントに可能である。

中島飛行機製作所に突擊した××のアジプロ隊は公然の辻賣りで、一日一ケ所で「赤旗」二百部を賣上げたではないか。東京地方の紙代納入率十五パーセントに憤激した××赤旗友の會は率先紙代前納主義の先頭に立つた。大軍需品工場〇〇では「赤旗カンパ」の研究會をやり、紙代前納の決議をやつた上に基金五圓餘りを集めてゐる。更に××の工事場に働く土建の勞働者は國防獻金に反對して、「赤旗」の防衛奉仕勞働と云ふ勞働者的なスバラしいイニシアチヴを發揮さへした。

これらの輝やかしい二三の實例は何を物語つてゐるか。それは、やりさいすれば通信活動の强化も、讀者の獲得も工場への大量的流し込みも、基金の募集も、紙代前納も、全く可能なことであるのに、二、三の經營の例外をのぞいて、「赤旗カンパ」の義務的課題の遂行が全く放任され打捨てられてゐるか、革命的熱情のない通り一ぺんの申譯的實行にとゞまつてゐることをバクロにしてゐる。

**全黨員並びに「赤旗」讀者諸君!**

「赤旗カンパ」は許すべからざるまでに立ち遲れしてゐる。課題遂行に於ける一切の受動性、日和見主義的過少評價と無關心、日常闘爭にカンパニヤを結合するための積極的努力の缺如、是等の缺陷はボルシエヴィキの自己批判によつて一掃されなければならぬ。

メーデーまで餘すところ一ケ月足らずだ。我々は革命的創意と熱情をもつて、許すべからざる立遲れに追つき、追こさなければならぬ。

四月五日

「赤旗」編輯局

---

月六回

赤旗

國際共產黨日本支部
日本共產黨中央機關紙

【紙代一部金三錢】

# 全國の經營・部落・兵營に―

# 上海反戰大會支持代表派遣の大衆的カンパを組織せよ!

## 階級的統一勞働者メーデーを通じて反戰闘爭の大衆化へ!

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君!**

第二次帝國主義世界戰爭の發火點である極東に於ける飛行機と爆彈、タンクと機關銃の狂暴なる唸りを止めるために、强盜的帝國主義者共によつて奴隷的に搾取され抑壓されてゐる中國朝鮮臺灣印度支那その他の植民地半植民地民衆を解放するために國際プロレタリア革命の城砦であり、全世界の勞働者農民の祖國であるソヴエート同盟を擁護するために、そして我々日本の勞働者農民の仇敵であり、極東の反革命的强盜戰爭の元兇であり、世界反革命の憲兵中の憲兵たる軍事的封建的日本帝國主義を打倒するために、世界史的に重大な意義ある上海における極東反戰會議開催の期日は切迫した。それは、萬國の勞働者大衆の國際的階級的連帶の示威の日、メーデーと前後して、帝國主義者とその手先共の銃劍と機關銃との重包圍のなかで敢然として決行される。

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君!**

極東反戰會議は全世界の勞働者農民大衆によつて熱烈に支援された極東の勞働者農民の英雄的決死的な大衆的反戰活動の基礎に立つてのみ成功的にその目的を達することが出來るであらう。特に、極東の憲兵であり、極東戰爭の元兇たる日本帝國主義の大會破壞のための軍事的警察的干涉行爲に抗して極東の反戰的勤勞大衆の廣汎な統一戰線による大會支持カンパニヤを組織することなくしては、大會を成立せしめることすら不可能となるであらう。

實に極東反戰會議支持カンパニヤは日本のプロレタリアートの國際的連帶のための闘爭の試金石だ。我々は全世界の勞働者農民大衆に對して、とりわけて日本帝國主義の大衆的虐殺の魔手にさらされて日に日に數百數千の犠牲者の血を流してゐる中國の同胞に對して極めて重大な責任をしよつてゐるのだ。

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君!**

軍事的警察的天皇制の中國の勞働者農民の大衆的虐殺に反對し、資本家地主の强盜戰爭を國內階級戰に轉化するための革命的大衆闘爭を展開して、この英雄的大衆的革命的反戰闘爭によつて上海反戰會議を支援することは、我々日本の勞働者農民兵士大衆の絶對的な義務である。

しかるに現狀はどうであるか? 上海反戰會議支持カンパニヤは最近我が「赤旗」その他の文書によつて精力的に宣傳煽動されており、我黨の積極的參加の下に革命的大衆諸團體によつて反戰會議支持全國委員會が成立してゐるに拘らず、工場、農村、學校、兵營における大衆的カンパニヤの具體的實行が甚しく立遲れてゐて、未だ大會支持の大衆的集會の開催、大衆的決議の採用、代表派遣の基金募集運動は僅かに二三の經營で着手されたばかりである。

この大衆活動における許すべからざる立遲れは、最近において大衆的反戰行動の組織のための我々の積極的努力が昨年の秋以來一歩一歩と後退に向つてゐることを暴露してゐる。

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君!**

一昨年以來コンミンターンによつてボルシエヴィキ的反戰闘爭の模範的遂行者として稱讃された我黨の榮譽は危機に瀕してゐるのではないか? アムステルダムの世界反戰大會において『自國の帝國主義政府と斷乎として闘ふ日本の勞働者を强力に支持せよ!』と宣言した萬國の勞働者大衆は我々の反戰闘爭における大衆行動の萎縮を何と見るであらうか? 大衆行動の伴はざる反戰闘爭は空虚なる駄辯にすぎない。社會ファシストの杉山や麻生、織田や山下でも帝國主義戰爭反對とガナリ散すことは出來る。だが若も我黨或は革命的大衆諸團體が現に進行しつゝある戰爭に對して、單に口先だけの反對や、上級組織や役員間の反對決議やその實行の申し合せに止まるならば、それは幾百萬大衆の革命的反戰行動を空言や空文によつてすり代へる裏切的行動となるのだ。

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君!**

極東反戰會議支持カンパニヤを空虚な宣傳だけに止めることは許されない。反戰會議支持全國委員會の決議を空文に止めることは許されない。反戰大會支持カンパニヤは、我々の反戰闘爭の大衆活動への急轉換の絶好の闘爭場面だ! メーデーを前にして勞働者大衆の全國的大衆的ストライキ闘爭への蹶起の氣運は昂まりつゝある。しかもストライキの波は軍需品工場と軍事的產業に最も强力に押寄せてゐる。勞働者大衆は戰爭財政の直接の結果たる物價騰貴に反對して賃銀の即時五割値上を要求し、軍事的酷使による勞働强化强制殘業臨時工制度に反對し、國防獻金の强制徴收に反對して到るところで爭議を卷き起してゐる。

今日我々が斯くの如き明白な反戰的性質を帶びてゐる勞働者大衆の日常闘爭の激發のために精力的に活動して、その獨自的指導のための闘爭を反戰闘爭の强化のために積極的に利用するならば勞働者大衆の廣汎な經濟的闘爭の基礎に大衆的革命的反戰行動を展開することに疑ひもなく成功するであらう。

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君!**

天皇制警察の命令によるダラ幹共のメーデー分裂の策動に反對して、我黨の指導の下に革命的統一勞働者メーデーは廣汎なる大衆の下からの共同闘爭によつて精力的に準備されつゝある。今年のメーデーは失業と飢餓と戰爭とテロルに抗して闘はれる勞働者大衆の大衆的革命的示威である。メーデー準備のための勞働者農民大衆の廣汎なる共同闘爭こそ反戰闘爭の大衆化のための、反戰會議支持の大衆的カンパニヤの舞臺でなければならぬ。

階級的統一勞働者メーデー準備のための勞働者農民の經營部落における大衆的集會、地區地方協議會には我黨のメーデー闘爭の中心スローガン『勞働者農民の祖國ソヴエート同盟を守れ! 中國の勞働者農民革命を支持せよ! 資本家地主の强盜戰爭を國內階級戰へ轉化せよ!』によつて革命的戰鬪的に武裝されなければならぬ。

今や日本帝國主義によるソヴエート同盟の襲擊のための直接的準備は急速に進行し、東支鐵道その他の挑發行動によつて反ソ戰爭への全面的移行の危險が刻一刻と切迫してゐる。我黨は如何なる犠牲を拂つても階級的統一勞働者メーデーを通じて反戰闘爭の大衆化を成功的に實現しなければならぬ。

## 警視廳の特高原田が狂ひ死

(通信員)あの兇暴な野獸的テロルで誰でも知つてゐる警視廳の原田は、最近恐怖病にかゝつて「赤だ!赤だ!」と狂ひまはつてゐたが、つひに野良犬のやうにくたばつた。スパイ共の間には恐怖病が勞働者農民の擡頭と共に擴がつてゐる。

## 論說

# 階級的統一勞働者メーデーの意義とメーデー闘爭委員會の任務

### (一)

第六十四議會によつて二十二億の軍事豫算を可決し、新たなる帝國主義大戰爭とソヴエート攻擊の萬端の準備を完了した天皇主義日本帝國主義は東支鐵道問題をキツカケにソヴエート攻擊の益々露骨な進出を開始した。第四師團は新たに動員令が下され、第一師團は戰事編成を整へ出征を待つてゐる情勢である。

それと同時に彼等が反革命政策の最大の一環をなす共產黨並に革命的組織に對する彈壓は一氣に進められてゐる。議會を始め去る三月二十七日より治維法關係一部の記事の報導を禁止してメーデーを前に躍進しつゝある我黨に對する決定的な斷壓を企てゝゐる、內閣六名よりなる思想對策協議會を持つ齋藤內閣はこの彈壓によつて天皇資本家地主の信頼を得んとするであらう。彼等の一貫した戰略は、プロレタリアートの指導部である共產黨を破壞する事、そして大衆の組織を分裂せしめ、無力化する事にある。

一部のファシスト、社會ファシストは天皇政府のメーデー粉碎方針を徹底的に支持してゐる。彼等は直接天皇制警察の指令によつてスローガンやその日の行動を決定し大衆に押しつけ、左翼團體との共同に拒否するばかりか、革命的勞働者を警察に直接賣渡してゐる。この官許メーデーすら、左翼分子が入るおそれがあるから、總同盟一派は分裂を主張してゐる。石川島等に於ける日本主義勞働組合、總聯合のファシスト幹部は恥しらずにも公然と二十九日の天長節を期して『メーデー粉碎愛國デモ』を決行するとホザいてゐる。

革命的勞働者は勞働者大衆の力によつて奴等一切の陰謀を打碎き、階級闘爭のための勤勞大衆の唯一の活路、帝國主義戰爭反對の天皇政府轉覆の勞働者農民の政府のための米と土地と自由のための人民革命の道を更に大きく切開くために、第十四回メーデーを決定的に闘はねばならぬ。

### (二)

眞實の勞働者のためのメーデーは大衆自身の統一的要求によつて、スローガン、示威の方法が大衆的に決定せられそれが階級敵と非妥協的な闘爭であり、勞働者大衆の要求と結びついたものでなければならぬ。

今日、天皇制政府の强盜戰爭によつて窮乏のドン底にある勞働者、失業者、農民大衆は、それが日本主義勞働組合の組合員であれ、總同盟、全國同盟の組合員であれ、また全協系の組合員であれ、それは同様の立場に置かれ、その勞働者としての要求は同一であり、ストライキをやつて闘はねば喰つて行けないことは何のかはりもない。日本の勞働者は天皇制下のおかげで搾られてゐない、だからメーデーなんかやる必要はないと云ふファシストのギマンは眞實の勞働者には直ぐにもわかるはづだ。大衆の眞實の要求は團結の力をもつて資本家と闘ひ、日々の利益を守ると共に飢餓と失業とをまねく强盜戰爭に反對し、かゝる心配のないソヴエート政府をつくるための人民革命に進まんとしてゐるのだ。

我々はかゝる勞働者大衆の要求を生かすためにメーデーを闘はんとするならば、すべての勞働者大衆の下からの共同闘爭によつて天皇制警察の指令によつて行はれるダラ幹の官許メーデーに反對し、彼等との協議なしに獨自の要求をかゝげて全勞働者大衆の階級的統一メーデーを準備し決行しなければならぬ。

### (三)

そのために先づなすべきことは、第一に企業に於いて、政黨や組合の系統はどこに屬してゐやうとそれにはかゝはりなくすべての勞働者が參加して資本の攻擊と如何に闘ふか、如何にしてストライキを決行するかと共にメーデーを如何に戰ふかを眞劍に相談しそのための指導部メーデー闘爭委員會を選出しなければならぬ。委員會には戰鬪的な勞働者は所屬を問はず選ばれ、企業內の要求に基いて、メーデーの示威の準備のみならずその要求を闘ひとるためのストライキ委員會をも兼ねたものが最も强力に闘ひ得るであらう。

第二にこの企業の闘爭委員會を基礎に地區或は市の工場代表者會議を開き、地區、市の闘爭委員會をつくり、全勞働者の統一をはからねばならぬ。

第三にこの闘爭を急速に進めるために地區、市、地方に於いて團體協議會を開き、廣汎な大衆に共同闘爭を呼びかけねばならぬ。

ダラ幹のメーデーを裏切るための協議會には戰鬪的な勞働者代表を送つて、我々のスローガン綱領即ち眞實の勞働者の要求を前面に押出し彼等の陰謀を徹底的にバクロして大衆を階級的統一勞働者メーデーの共同闘爭に參加させるために闘はねばならぬ。

これら一切の集會に於いてスローガンは大衆的に審議され、メーデーの場所行動はダラ幹や警察によつて決定されるのでなく勞働者大衆によつて決定せねばならぬ。そこでは當然行はれる警察の白テロと闘ひダラ幹の裏切りと闘ふために自衞行動が協議され、大衆的勞働者自衞團の組織を準備せねばならぬ。

我々はかゝる準備闘爭を積極的に、成功的に闘ふために、積極的な突擊隊(活動隊も同じ)を企業勞働者を中心に擱組も編成して、それが先頭に立ち、全勞働者大衆を階級的統一メーデーに引入れるために積極的にアヂプロ活動を開始し、自らストライキ工代の準備、メーデー闘爭委員會を組織しなければならぬ。

### (四)

メーデー闘爭委員會はかくして日常闘爭大衆的經濟ストライキと下からの戰線統一の基礎をなして闘はれると共に、日本のプロレタリアートが當面せる最大の任務であり、一切の痛苦の原因をなしてゐる中國强奪戰爭に反對しなければならぬ。日本の勤勞大衆にとつて反革命戰爭からの活路のため最大の一環となるべき「上海反戰會議」の支持と反戰會議を日本の勞働者大衆の手によつて守る爲の大衆的、反戰闘爭、闘爭委員會創設の問題は、すべてのメーデー闘爭委員會は自らの問題として取上げ、メーデー後に引續く闘爭としてメーデー闘爭と結合して闘はねばならぬ。

# 東支鐵道の掠奪により日本强盜、新たな對ソ挑戰を企む

## ソ同盟の正當なる權益に手をふれるな!

## ソ同盟擁護の大衆的抗議運動を起せ!

北滿への不斷の增兵、國內及び熱河、滿蒙、北洋における干涉戰爭の軍事的準備、北洋漁業におけるソ同盟企業の日本人不使用問題等々を捉へての狂氣の様な反ソ使嗾、一刻も對ソ干涉のほこ先を鈍めることのなかつた日本帝國主義は最近又、所謂『東支鐵道貨車事件』なるものを捏造して新たな大がかりの對ソ挑發に狂奔し始めた。

飼犬滿洲國と日本帝國主義の首藤によれば、ソ同盟は日本の滿洲占領のドサクサ紛れにこれ迄の協定をふみにぢつて、東支鐵道とその貨車を浦鹽バイカル洲間の連絡に無斷で利用し、その上使用した貨車三千五百輛を盜んだといふのだ。だが事實はどうか? ソ同盟はシベリア鐵道をまはり道するよりは東支鐵道を利用することの有利なのから、既に東支鐵道管理局とは數年前に滿洲國とは昨年春に協定を結んで以上の權利を得てゐるのみでなく、貨車一輛に對し三ルーブルの賃貸料を拂つて使用後返還するとの明文の規定をも設けてゐるのだ。ソヴエート同盟には、中國民衆から東支鐵道ばかりか全滿の鐵道を含む巨大な地域を掠奪した日本强盜から貨車泥棒と呼ばれる理由は些かもない!

しかも日本强盜と滿洲國はこれを口實に連絡と貨車使用を禁止し、貨物に對しては東西國境に於て高率の關稅を課し始めてゐる。彼等の公然たる挑發＝掠奪の正體はこゝに全く明かに暴露する。

その第一の目的は東支鐵道による輸送を防害して滿洲におけるソヴエート同盟の經濟的勢力を驅逐し、東支鐵道を獨占し、更に社會主義建設を破綻させ、この鐵道を一層公然と對ソ干涉準備に使用する。第二の一層の重要な目的は、日本の勤勞大衆の間に彼等が植えつけてゐる反ソ的氣分を煽り立て、全く破廉恥無法な言ひがかりによつて、ソ同盟の革命的平和政策を破り、干涉戰爭の口實を得る事だ。

日本强盜のこの挑戰はこれまでより一層甚だしく國際帝國主義者との歡喫の下に行はれてゐる。これと同時に何故英帝國主義は反革命英人の釋放を口實に、ソ同盟との通商條約再締結交涉を中止し、國交斷絶の脅迫を行つてゐるのか、何故にヒトラーはソヴエート市民の大衆的檢擧とソ同盟石油トラストへの壓迫を試みたのか、何故米帝國主義は世界經濟會議豫備會議へのソ同盟招待を避けたのか? これらすべての事實は、表面ソ同盟承認、不侵略條約締結ソ支復交等が行はれてゐるにも拘はらず、これを假面として國際帝國主義の反ソ統一戰線が一層鞏固となつてゐる事を示してゐる。この戰線の先頭に立つてゐるものこそは、日本の天皇制强盜である。

すべての勞働者農民兵士諸君! 國際干涉强盜の統一戰線を背後にする日本强盜のこの東支鐵道掠奪とそれによるソヴエート同盟への挑戰に對して斷乎たる抗議の大衆的闘爭を起せ!

東支鐵道略奪反對!

ソ同盟の正當なる權益に手をふれるな!

ソヴエート同盟を守れ!

## 上海反戰大會日本代表へのメッセーヂ

第二次世界帝國主義戰爭が切迫してゐる折柄日本帝國主義の强盜侵略戰爭の中心である上海に於いて、反戰大會が開かれると云ふ事は全世界のプロレタリアートにとつて、どんなに重大であるかと思ふ。我々は日本プロレタリアートを代表して反戰大會に臨む我々の同志に、しつかり頑張つて貰ふため、我々は支持基金を集めて、こゝに心からなる支持の挨拶を送る。

中國滿蒙からの兵力の即時撤退、强盜的、侵略的帝國主義戰爭絶對反對、中國ソヴエート同盟擁護、上海極東反戰大會萬歳

三月三十一日

××××××會

# 全兄弟支持の下に東交反對派
## 刷新協議會鬪爭の先頭に起つ
### メーデーに向け全交通勞働者のゼネストへ！

東交本部から支部までの一切のダラ幹を職場より叩き出す爲に、早稻田、大塚、廣尾、赤坂、三田、錦糸堀、柳島の各車庫の代表、電車支部有志等々によつて結成された大衆的反對派、東交刷新協議會は今や全從業員の熱烈な支持の下に東交ファッショへの轉向及びダラ幹の分裂反對、電氣局の四百名馘首、賃下げ反對のスト準備の先頭に立つてゐる。

## メーデーを目指して全國的大衆的ストライキへ！
## 工場委員會・工代運動を起せ！
## 下からの共同鬪爭を通じて勞働組合の階級的戰鬪的統一へ！

### 柳島・デモで要求獲得
### 更に全線ストを鬪ふ！

反對派の筆頭、柳島の兄弟達はダラ幹の鬪爭放棄、抑壓のファッショ化反對の職場大會を廿四日開き、廿數ヶ條の日常要求を決議し、デモで提出し、過半數を承認させた。更に兄弟は各職場との共同鬪爭で當局の攻擊を粉碎し、生活改善の全要求獲得するぞと共同ストの先頭にたつてゐる

### 篠田一派の背後に軍部
### 山下一派のスト挑發

かくて全車庫に、各職場にファッショ轉向への反對鬪爭はメーデーを目指すストの準備と結合して激化してゐる。

この下から嵐の如くまき起されたダラ幹反對、ファッショ轉向反對の鬪爭に驚いた篠田一派は軍部及び電氣局長、赤松派と結託し、赤松のファッショパンフレットを全兄妹に配布させたが、篠田の地盤といはれる新宿ですら大衆的憤激に會ひ、配布を中止せざるを得なかつた。

こゝに憎むべきは山下一派である。彼等は全兄弟の益々高まる鬪爭力を利用し、ストを煽動してゐる。勿論、ストの眞先に立つ等の意志は片鱗もなく、ストを挑發して最後のドタン場でマンマと賣渡しのウッチャリを喰はせようとしてゐるのだ。彼らは篠田一派と別な裏切計畫の下に手を握つてをり、最も危險な敵である。かゝる『左翼』的駈引を弄するダラ幹を下からのスト準備によつて鬪爭陣營より叩き出さぬ限り、勝利し得ないのだ。

### 婦人部、男子との共同鬪爭に立つ！

革命的傳統をもつ婦人部は常任委員會でファッショ轉向の反對鬪爭を決議し、是に反對した篠田一派の婦人部長を大衆的に放逐し、更にこの鬪爭を全ダラ幹に向け、男子從業員との共同鬪爭をやつてゐる。そして刷新協議會に參加する事となり、スト準備に起つた。

### 勞働者の爲め
### 團体協約を！

注意すべき事は東交は團體協約を、結ぶことによつて、ファッショへ轉向したとのみ考へるのは誤りだ。ダラ幹どもは不利な團體協約を結びそれによつて鬪爭を放棄し、直接天皇制テロルの一部として暴力的に抑壓せんとし、戰爭を支持してゐる。そこにファッショ化があるのだ。工新『全線』は七十四號で『團體協約に贊成したからファッショへ第一歩ふみ出したのであり』團體協約を『徹底的に抑壓する手段だ』として團體協約そのものを全部否定するかの如く主張してゐるが是は誤りである。團體協約を擁護する餘り、改良主義勞働組合官僚に降服する者は右翼日和見主義であるが、同樣にその意義を『極左』的に過少評價するのも又日和見主義である。吾々共產主義者及び革命的勞働者は勞働者の利益となる團體協約締結の爲め、その擁護の爲め、鬪はねばならぬ。

**全市電從業員諸君！**

柳島、芝浦等々では既に部分的日常要求を獲得し、全線ストの先頭に立つてゐる。婦人部の姉妹達も男子との共同鬪爭を既に開始した。諸君の示してゐるファッショ化粉碎ダラ幹反對の鬪爭と結合してメーデー目指して四百名馘首賃下げ反對のストに立て！

かゝる鬪爭を通じて東交刷新協議會を擴大强化せよ！下からのストライキ準備によつて大會を鬪へ！

**全交通勞働者諸君！**

東京市電と呼應して神戸、京都、名古屋の各市電を始め交通企業でストライキは準備されてゐる。

**下からの統一戰線によつて、メーデー目指して交通ゼネストへ！**

### メーデーを目指し
## 軍事工場×××スト蹶起の爲め
### 二十數名の活動隊大たんに活動

（通信員）××地區では目標軍事工場××××に向け、×十名の活動隊を組織し、メーデーを目指してストライキに蹶起せしむるための執拗な活動がなされてゐる。活動隊はメーデー鬪爭と日常鬪爭とを結合させてアヂ、プロしたビラを公然と手渡し訪問によるアヂ、プロ、敵の攻擊にそなへての周到な計畫の下に大膽に働きかけてゐる。

## 職代會議で
### 逆襲スト準備

（通信員）本工×百名、臨時工×千名の××××〇〇では全部臨時工に代へるため先づ最近本工×十名首切つた。二圓五十錢の日給も請負人夫制の中間搾取で約半分しか入らず、不平は溢れてゐる所だ。革命的從業員が先頭で、多忙の××日を期してスト決行、先づ朝、約三百名の兄弟は從業員大會を開き、

一、馘首反對、即時本工にしろ

一、賃銀五割値上げ

外四項の要求を決定し、交涉委員を選出して鬪はんとするや約二十名の官憲は拔劍し、代表者を總檢した。そのため馘首取消、辨當代支給、しか獲得せず、敗北に終つた。

だがこのストで皆の鬪爭力は非常に强まり、スト委員會の即時結成、×××地方全勞働者の職代會議による大衆的共同ストの準備がメーデーに向つて急速に進められてゐる。

### 共同スト目指し
### 工代準備會成る

（通信員）東京市の××が來る八月、×ケに合同統一される計畫で、其に伴ひ大量馘首、賃下、勞働强化が行はれる。去る××日、××、△△〇〇〇の從業員有志達は逸早くこの反對鬪爭の爲の懇談會を開き各××の全從業員參加の代表者會議を開き共同ストで鬪ふ事、その爲にこの會を工代準備會として各自がその世話役として活動する事を決定した。有志達はメーデー目がけて各職場で最も眞劍に勇敢に日常鬪爭を激發してゐる。

## 海員組合の大會迫る
### メーデーへ向けストへ蹶起せよ！
### 刷新會の擴大强化の爲に鬪へ！

來る五月七日、海員組合年度大會が神戸で開かれる。中國侵略反ソ干涉戰爭の擴大の眞唯中に濱田、米窪等の目的は軍隊軍事品の輸送に最も重要な海上勞働者の革命化の阻止である。彼等は先にフォード會社が張學良へ送つた軍用自動車を日本國民の立場からといふ理由で輸送を停止させた程の天皇主義者であり、首切賃下げは『不景氣で會社も困つてゐるから』と鬪爭を押へつけ、戰鬪的船員を下船させた程のダラ幹である。

今、海上勞働者には軍事的企業統制——郵船、商船の合同、四十萬噸解體の爲の首切賃下げが行はれ小中會社の閉鎖、大量失業が迫つてゐる。更に鼻糞ほどの失業船員救濟すら廢止されようとしてゐる。

刷新會會員及び革命的海員諸君はこれ等直接戰爭の爲の一齋の攻擊に斷乎として反對し鬪爭する爲に大會でファッショ共の裏切り政策をバクロして革命的政策を示し、全海員の名に於て一切のダラ幹を放逐せよ！

彼等は去年も同じく數百の暴力團員をモグリ込ませ、戰鬪的代議員を袋叩きにしても天皇奉仕の決議をさせようとするだらう。だが全海員諸君は大衆的自衞團を組織して天皇制テロルの一翼である所の暴力團、ファシスト幹部共の策動を粉碎し、大會を占領しなければならぬ。

メーデーに向つて船、阜頭、授產場等の代表者會議を開き、大會の提出問題を審議し、ストライキを激發せよ！

革命的勞働者は經濟鬪爭と大衆的反戰鬪爭のための武器軍隊輸送阻止のための鬪爭を結合して煽動せよ！

メーデーによつて高まつた鬪爭力を大會に向け、大會を戰鬪化せしめよ！

## 全會第一回大會は鬪る

# 天皇制テロルの蹂躪に
## 斷乎二日の全代會議で逆襲
### 暴壓抗議の大衆的鬪爭に立て！

去る四月五日に開かれた全農全國會議第一回大會は全國勤勞農民の革命的鬪爭の大衆的昂揚の上に、全國勞働者の熱い支持を受けて力强く鬪はれた。大會の準備鬪爭の中から既に狂暴の限りを盡して暴れ狂つた天皇制の戰時的テロルには、大會に於ても全會の集會權を完全にふみにぢり、理由もなく大會委員を始め百名の同志を奪ひ去つた。この事は總本部ダラ幹共が全農の革命的大衆の意志に反し、官憲と結托して骨拔きの大會を遂行した事に對し、全會のみが眞に全農の革命的傳統をつぎ、勤勞農民大衆のために鬪ふものである事を示してゐる。

### 各地代議員續々集まる

四月五日、この朝からの雨にも拘はらず、會場地本所大島五ノ橋館一帶は、物々しい警戒を以つて固められ、附近工場街に至るまで、『農民組合の大會だ！』と異常の空氣が溢れてゐた。これより先、敵の大會彈壓政策は、大會を目前にして山口、野崎の兩常任を初め本部書記全部をも奪ひ去つたが、各地からあげられた大會役員は當日上京の代議員並に顧問辯護士團と共に應急の本部活動を編成し、議案、ポスターを用意して五日午前九時先づ會場へのりこんだ。

### 議案削除を
### 斷乎ハネ返す

所轄、砂町署初め、制私服の犬共約四十名は、既にすつかり會場を包圍し、一應、大會屆を受理しておきながら、いざ開會間際に議案を殘りなきまでにさく除を命じて來た。これに對し、大會委員は、『我々は社會大衆黨の樣に滿洲國贊成の議案を出すわけに行かぬ。戰爭絕對反對、土地を農民へのスローガンは斷じて讓歩出來ぬ』と皆んなでガンバり、押問答の末遂に不法にも奴等は先づ大會委員全部を檢束して了つた。

このころより、各地から到着した代議員は、福島、山内君を先頭に富山、新潟、岡山、島根、愛知、千葉、群馬、愛媛等、三三伍々會場に集まり、各文化團體よりは祝辭を携へた演劇同盟の動員隊二十名を皮切に、勞働組合の警備隊、附近全農聯合會自轉車隊が伍を組んでつめかけて來た。

狼狽した官犬はこの大衆を巧みに引はなしてデモを妨害しつゝ片つぱしから檢束し、午前十時半までに約四十數名が檢束されてしまつた。

かゝる暴壓に憤激した大衆、全協組合員、文化聯盟員、警備隊員は、腕を組みデモによつて逆襲したが、壓倒的多數のスパイ、サーベル共に包圍され、遂に檢束者は百名に及んだ。

大會は殘念ながら正式に成立し得なかつた。

## 官憲、「赤旗」印刷中を襲ひ
## 第百三十一號を奪ひ去る
### ——本號は二面に縮少——
# 暴壓に付て全讀者諸君に檄す！

去る×日、「赤旗」第百三十一號印刷中を官憲に襲撃され、殆ど完了間際の同紙全部を强奪された。本紙第百三十二號は二面分を縮少して發行するのやむなきに至つた。

メーデーを前に敵のテロルは黨を先頭とする勞働者農民の鬪爭の全線に荒れ狂ひ、殊に黨中央機關紙「赤旗」に對するあくなき追求はその陰險無比のスパイ手段の一切を盡して襲ひかゝつてゐる。この事實こそ對ソ武力干涉の强行的開始を前に一切のファシスト社會ファシストを總動員して、幾百万勤勞者大衆によつて行はれる天皇制の戰爭と飢餓支配に對する最大の革命的示威の日、すべての勤勞者大衆の國際的革命的祝日、メーデーを壓殺せんとする天皇制テロルの陰謀の端的なあらはれであり、「赤旗」による我黨のメーデー鬪爭の大衆的革命的方針が全國の勤勞大衆に巨大な反響と支持を喚起することに對する無限の恐怖を示してゐるものである。

强奪された第百三十一號は社會ファシストの反動的分裂メーデーに對して階級的統一勞働者メーデーを銳く對置し一切の日常鬪爭の激發並に强力な指導と下からの統一戰線戰術の廣汎な適用によるメーデー鬪爭の準備を中心として編輯された。本號の割愛された分は、同志テールマンの逮捕に關する報導及び抗議、三・一五から十月事件に至る在獄全同志に宛てた挨拶、四・一六同志の獄中通信、反帝大會の報導等々の貴重な記事を含んでゐる。

### 同志諸君！全讀者諸君！

偉大なる今年のメーデーを前に『赤旗』は斷じて瞬時も停滯させてはならぬ。否！大衆の增大する欲求に答へて數倍も數十倍も次から次へと潮の如く『赤旗』は全國の經營、部落、兵營に汎濫させねばならぬ。

我々はすでに暴壓による損失を急速にとり返し、通信編輯から印刷配布に至るまでのボルシェヴィキ的非合法活動を愈々緊密に强化する爲の不屈の活動を續けてゐる。だが暴壓に對しては大衆的支持防衞のみが最大の保證である。『赤旗』カンパーニアの成功的遂行、讀者五万人基金一万圓獲得、三日刊實現の達成をめざして全同志諸君讀者諸君の間の大衆的活動こそが逆襲の最大の要因である。メーデーへ！カンパのすべての目標を突破することこれこそ敵の暴壓に對する我々の返答でなければならぬ。

四月十六日

「赤旗」編輯局

「赤旗」印刷局

### 全國代表者會議で
## 議案を審議決定

かねて、このことあるを考慮した全會の同志諸君は、大會を前に、大會出席代議員中より各々一名を選んで全國代表者會議を開き、大會議案の豫備的檢討並に、本部機關の選出等重要懸案を堂々二日に渉り實質的に審議決定した。集るもの十二府縣代表。

先づ一般運動方針に於ては全會成立以來の鬪爭の成果と批判を骨子とし、小作人組合からの脫却、農委活動に現れた諸偏向、特に社會ファシストに對する鬪爭の過少評價に對しては革反全國會議の再確認が强調され、特別の討議がなされた。この他部落新聞、部落世話役農民クラブ等の諸戰術は微に入り細を穿つて各地の經驗を交換し、立禁方針に對しては、總本部社會ファシストの爭議壓殺に對置して獨自の根本的對策を決定した。

この他特に、特別緊急動議として、三陸地方救援の件、メーデー鬪爭の件が提出可決され、又大會の名による暴壓地への檄岡山西大寺、茨城大生等爭議地への激勵、獄中にある全農の先發同志に對する挨拶等を決定し、大會宣言をも併せて五名の起草委員に一任された。

暴壓の只中にあつて、斷乎この二日の代表者會議を開き得たことは、大會の不成立にも拘らず、大きな成功と云はねばならぬ。

---

月六回

國際共產黨日本支部

日本共產黨
中央機關紙

定價金三錢
第百三十三號

# 天皇制警察の指令による
## ダラ幹の分裂メーデーに反對して
# 下からの共同鬪爭による
# 統一勞働者メーデーへ
### ファシストの愛國勤勞祭を粉碎して
### プロレタリアートの國際的團結を固めよ!!

**勞働者農民 兵士諸君！**

テロルと戰爭と大衆の革命的鬪爭の高まりのなかに第十四回メーデーが切迫した。

ダラ幹共は天皇制警察の指令によつて勞働者大衆の鬪爭を分散させ、うち碎くためにメーデーを勞働者戰線の分裂のために積極的に利用してゐる。

總同盟を先頭とする組合會議の右翼ダラ幹共は、アナ系や極左とはメーデーを一緒にやれないと見えすいた嘘八百の口實をカナズリながら公然と分裂メーデーの旗を掲げた東交總評統一協議會に巢喰ふ「左翼」的ダラ幹共は、分裂メーデーに反對だと云ふ一見立派な、言ひ分を立てながらメーデーを分裂させる左翼的駈引に狂奔してゐる。双方共に警視廳の指圖に從つてメーデー分裂のための八百長芝居を打つてゐるのであることは言ふまでもない。

更に國社黨系、總聯合等々のファシスト組合官僚に至つては勞働者の國際的團結に眞向から反對して、天皇資本家地主に奉仕するための愛國勤勞祭を計畫してゐる。

總聯合總同盟全勞總評東交はもとより一切のファシスト社會ファシスト的組合官僚どもは天皇資本家地主に協力して、東支鐵道の强奪を通じて反ソ戰爭へ、中國赤軍の勝利的發展に對する大々的武力干涉へ、戰爭に反對する共產黨員を先頭とする革命的勞働者農民の大衆的虐殺へ！と支配階級の反革命政策の遂行に積極的に參加してゐるのである。

**勞働者農民 兵士諸君！**

今こそダラ幹共のメーデー準備會や裏切的妥協や四疊半式申合せにまかしてゐては、統一勞働者メーデーの遂行は絕望的であることがハッキリとわかつた。

我黨がいち早く指示した下からの共同鬪爭による統一勞働者メーデーの方針が眞に正しく階級的のものであることが百パーセントに實證された。

**勞働者農民 兵士諸君！**

メーデーをめざして高まりつゝある工場部落の共同鬪爭の基礎に、メーデー準備の地區工代會議を開き、統一勞働者メーデーのための具體的計畫を大衆的に決定せよ！ メーデー尖擊隊は全力的に活動を强化して、地區協議會のメーデー準備を最大限に促進せよ、勞働者のメーデーは飽くまでもタダ一つだ、勞働者大衆がダラ幹共に反對して大衆的に決定したメーデーこそが本當の階級的統一勞働者メーデーである。

全勞働者は次の如き我黨のスローガンの下に下からの共同鬪爭によつてダラ幹の分裂メーデーを粉碎して統一勞働者メーデーのために鬪へ！

**大衆的統一戰線の樹立と勞働組合の階級的戰鬪的統一のためにメーデーを鬪へ！**

- 一、賃銀五割即時値上げ、賃銀値上げを伴ふ七間時勞働制獲得、勞働强化反對！ 一切の奴隷的搾取制度反對（强制的寄宿舍制度、飯場制度、罰金制度、請負制度其他）！
- 二、民族、性、年齡を問はず同一勞働同一賃銀！
- 三、國家資本家全額負擔による失業保險の即時實施！
- 四、二十三億の軍事警察費、皇室費を直ちに失業者、勞働者、兵士水兵家族、貧窮農民都市貧民の救濟に振り向けろ！
- 五、ストライキ、デモンストレーション、大衆的自衞團の組織と活動の自由、階級的勞働組合活動の自由！
- 六、勞働者農民都市貧民兵士水兵の言論集會結社の自由！
- 七、勞働者農民兵士水兵の家族、都市貧民の飢餓と窮乏に反對する鬪爭への天皇制警察軍隊暴力團の干涉壓迫反對、干涉壓迫への大衆的自衞團を以つての對抗！
- 八、中國赤軍の勝利的發展に對する武力干涉反對、中國分割のための强盜戰爭絕對反對、戰線から即時撤兵せよ！ 中國の完全なる獨立勞働者農民の祖國ソヴエート同盟を守れ！ 中國勞働者農民革命を援助せよ！ 强盜戰爭を天皇資本家地主に對する階級戰爭へ！
- 九、餓死に瀕した東北農民の救援のために都市勞働者は蹶起せよ！ 地主の寄生的土地所有制の掃蕩、天皇寺社地主の土地の無償沒收と農民への分與、勞働者農民の同盟强化萬歲！
- 一〇、日常利益のための共同鬪爭階級的統一勞働者メーデーの共同鬪爭を通じて下からの戰鬪的勞働組合統一へ！
- 一一、ダラ幹　勞働者戰線より放逐せよ！
- 一二、失業と飢餓と戰爭とテロルの元兇軍事的天皇制の顚覆！
- 一三、米と土地と自由のための勞働者農民の政府樹立のための人民革命萬歲！

## 論說

## メーデーを前に
## 新たなる敵の彈壓に抗して
## いかに逆襲を組織するか

一

天皇は十五日勅語をもつて『熱河占領から更らに大規模な中國强奪へ！ソビエート攻擊に前進せよ！』と云ふ意味の指令を發した。それより先すでに東支鐵道强奪がはじめられソビエート攻擊挑戰が銳く開始され、南支一帶の赤軍の發展に對する國際帝國主議の共同干涉戰の先頭を切るために日本は第四師團、中野の電信隊の二百名をはじめ全國の師團から精銳部隊を秘密裡に出兵せしめた。

**極東**を中心に**階級對階級の戰雲**が刻々に高まり擴大してゐる。そして日本の天皇主義的帝國主義者は自ら極東の反革命のための憲兵を得々と名乘つて、その前線に立つてゐる。

天皇主義的日本帝國主義は第六十四議會に於いて決定した否應なしの戰爭への新たなる驀進を着々進めてゐる。彼等は我々のメーデー直後の極東反戰大會を前にして東支鐵道法等をキッカケとして大々的反ソ干涉戰爭と中國ソヴエート並に赤軍攻擊を決行すべく一切の準備をとゝのへてゐる。

二

だがこのことは日本國內の我黨を先頭とする勤勞者大衆の革命的反抗を彈壓することなしには不可能であり、彼等は「共產黨撲滅」「革命運動の徹底的彈壓」を「非常時日本國策の第一條件」としてゐる。「地方長官會議」「憲兵隊長會議」と矢繼早に開かれてゐる「警察部長會議」並に新たに組織された「思想對策協議會」は一齊に共產黨彈壓を唯一の眼目としてゐる。最近の日本政府の最大の特質は實に彼等のすべての政策が共產黨彈壓を第一條に掲げることなくして立ち行かなくなつてゐることである。

これ等の會議では**共產黨を徹底的に彈壓し、治安維持法を更に改惡して黨員をすべて死刑及びそれに類する嚴罰にすべきこと、黨外革命的大衆團體をすべて黨と同樣に取扱ふべきこと**が問題とされてゐる。

然し彼等の實踐はすでに決議を乘り越えて進んでゐる。東京大阪等頻々と行はれてゐる無數の檢擧、岡山の一齊檢擧等、赤旗はそのテロルのために二週間發行を停止した。東京ではメーデーを期して一大暴壓が企てられ、四月中旬より一齊戶口調査、街道訊問が行はれ、二十日以後は少しでも怪しいと思はれる者は一齊に檢擧するそうである。それを裏付けるものは三月二十七日以來三回に亙つて、全協黨に關する一切の記事の報**導が禁止**されてゐることだ。彈壓の双は飢えつゝある大衆の頭上に振りざされてゐる。

だがこのことは何よりも、彼等の權力の危機が如何に促進してゐるかを明に證明するものであり、共產黨が如何に廣汎な大衆を從へつゝ、躍進的な鬪爭を組織しつゝあるかを示すことに外ならぬ。それはこゝに我々が今一躍をするならば、敵の彈壓を**敵への彈壓へ轉化し得る、革命的情勢**が刻々に迫つてゐることを敎へてゐるのだ。

三

かゝる敵の彈壓に抗して勞働大衆が自らを防衞し、その前衞である黨を防衞し得る道は、**斷乎たる革命的大衆行動にする逆襲の道あるのみだ。**

軍事工場、大企業を中心とする大衆の日常要求から出發した大衆的ストライキに全大衆を卷き込むこと、一部落から數千部落に更に數地方に亙る農民大衆鬪爭を組織すること、そしてそこに加へられるスパイ警察、憲兵、軍隊、暴力團等のテロル公然と對抗し。**大衆の自衞的行動**によつて打破ることである。

この勞働者農民の鬪爭を戰地及び兵營軍艦內の兵士大衆に及ぼし、擴大されつゝある中國强奪反ソ戰爭反對の鬪爭と結合する時支配階級が願望する人民大衆の奴隷的搾取とあらゆる自由のハクダツ、及び强盜戰爭の强行が大衆の力によつて不可能にされるばかりでなく、彼等が逮捕し虐殺せんとする共產黨員、革命的指導に一指をふれることも出來ず、更にこの大衆鬪爭の中からは彼等にとつて最も憎むべき共產黨員、革命的勞働者が新たに無數に生れ出るであらう。

斯うして敵の彈壓に抗する我等で逆襲は敵の權力破壞の革命的鬪爭に肉迫し發展して行く大衆的ストライキと革命的農民行動及び反戰鬪爭の全面的展開に逆襲せよ！新たなる敵の彈壓に黨破壞の攻擊に對して幾倍幾十倍の黨の擴大强化によつて逆襲せよ！

四

だが敵により近く肉迫しより有效に敵を攻擊するためにはこの際非合法組織と非合法活動を一層强化し嚴重にして如何なるテロルの手も屆かないやうに準備しなければならぬ。殊に指導機關の破壞は大衆の士氣をにぶらせ足ふみをさせる結果となる爲に如何なる手段を講じても指導機關を防衞せねばならぬ。尙ほ連絡方法集合の組織に一分のルーズさをも許さゞる**鐵の規律**を適用すること、住居、出入に最大の注意をすること、報告書文書の始末を一層嚴重にする事、更らに組織の秘密を敵にやすやすとシャベルやうな非ボルセヴィキ的な部分に對する徹底的な鬪爭の遂行。かくまつてから連絡場所や同志の住居をはくやうな裏切者は容赦なく革命的處分をなし、黨の組織を防衞せねばならぬ。若し我々がかゝる方面に最大の注意を拂つて活動しないならばスパイの潛入、敵の襲擊を容易にし、組織に對する大衆の信頼を失はしめ、結局に於ては天皇制打倒を人民革命を口先だけに語らせる結果ともなるであらう。

だが我々の秘密活動はあくまで敵に接近し、より猛烈に**戰ふための武裝**であつて、それは大衆の中に我々の政策と行動を公然と持ちこみ、大衆的活動を組織することは切り離すことの出來ないものである。地方に暴壓のあつた時『**モグル**』と稱して鬪爭のない遙かに遠い所まで逃げのび、何もしないで嵐の去るのを待つてゐたものがあつた。かゝる同志は非合法運動の何たるかを理解せず敵の前に屈伏する日和見主義者である。

**同志諸君！** 荒れ狂ふ彈壓の砲火の中に、社會ファシスト天皇制警察等との統一戰線に抗して、大衆的ストライキ經濟鬪爭の激發の上に、中國强奪戰爭反對！ソヴエート同盟ヨーゴの鬪爭に、下からの戰線統一による全勤勞大衆を動員して階級的統一メーデーを決然と戰へ！それこそ奴等の暴力的攻擊に對する**唯一の革命的返答である。**

## メーデー鬪爭高まる！

### メーデーを目指し
## 共同ストで鬪ふ！

（通信員）××地區××××工場請負[illegible]工場百×十×名の男女工は、去る××日請負賃引下反對の共同ストを決行した。會社は誠意を示さず、工場閉鎖でおどかして來たので、更に一『請負制度廢止、男女[illegible]二圓に引上げろ、臨休日給全額支給』一、賃銀[illegible]等々の要求をメーデーを前にして提出した。[illegible]警察は調停[illegible]強制調停[illegible]は斷乎[illegible]兄弟は×××[illegible]の應援の下に行商して爭議費を作り警察テロル反對鬪爭と結合して鬪つて居り、更に[illegible]の兄弟と共同戰線を作り更に他工場の[illegible]共同ストへと向つて居り[illegible]統一勞働者メーデーを[illegible]早速メッセーヂと基金を送つた。[illegible]ダラ幹[illegible]革命的勞働組合[illegible]勝利[illegible]

## メーデーへ・大衆的反戰鬪爭を日常鬪爭の上に打立てよ！

## 東支鐵道掠奪反對
### ソ同盟、中國革命擁護のために
## 上海反戰會議支持委員會を
## 下から企業、部落、地區、地方に築け！

**勞働者農民兵士諸君！**

日本帝國主義によるソヴェート同盟攻撃と中國獨立に對する侵略、中國革命攻撃は、飛躍的に高められてゐる！

日本强盜は所謂「東支鐵道事件」を捏造し、ソ同盟の東支シベリヤ兩鐵道の連絡利用を不當にも禁止し、ソ同盟が舊帝制ロシアより沒收せる貨車三千五百輛を「盗み去つた」と稱して返還を要求し、平和政策の立場を守つて係爭諸問題を解決するための交渉を開かうと提議したソヴエート政府に對しては、東支鐵道の武力遮斷をソヴエート貨物に對する禁止的關稅賦課を以て答へつゝある。

吾々はこのソヴエート同盟の正當なる權益に對する帝國主義的蹂躪と東支鐵道の掠奪に反對し、この破廉恥な挑戰によつてソ同盟を戰爭へ誘ひ出さうとする日本强盜、及飼犬「滿洲國」の干涉陰謀に斷乎として反對しなければならぬ。

滿洲熱河を强盜した日本强盜は、北平、天津奪取、北支革命運動の壓殺に全力を集中してゐる。第一、第四、第六師團の祕密裡の動員、旅順要港部の復活等は、この行動のほんの一端にすぎぬ、何故なら彼らが北京、天津占領を宣言する時は、既にこれらの地方の半ばが占領された時であるからだ。

日本强盜のこれら反革命的戰爭政策のすべては、國際帝國主義者の最も强力な、一致した支持を得つゝある。北支に帝國主義的特權を有する英强盜は、それの保護を日本强盜に委託してゐるがために旅順軍港の復活に敢て沈默してゐる。中國赤軍の南昌占領の切迫と共に、列强の軍艦軍隊による南支ソヴエート革命に對する共同干涉の機運が切迫しつゝある。

日本强盜に對する國際强盜の支持は、特にソヴエート同盟に對する干涉戰陰謀に於て最も强力である。何故に英强盜はそれと同時に、反革命英人の釋放を要求して、ソヴエート商品のボイセットを敢へてし：對ソ國交斷絶を以てソ同盟を脅迫せんとしてゐるのか？　何故に米强盜は世界經濟豫備會議からソ同盟を除外したのか？　彼らの間には既に反ソ統一戰線の默契が固く成立してゐる。日本强盜の任務は、ソ同盟と中國革命に對する攻撃の先頭に立つ事にある。東支鐵道掠奪こそはその最も眞劍な前ぶれである！

吾々はこれらのすべてを粉碎するに足る大衆的鬪爭力を直ちに鍛へねばならぬ。

勞働者農民兵士諸君！

戰爭反對、ソ同盟、中國革命及び獨立の擁護、戰爭の國內階級戰への轉化のための鬪爭は、上海反戰大會支持の鬪爭、日本反戰鬪爭委員會結成の鬪爭として、メーデーへ高まる日常鬪爭の中に高められつゝある。三月廿六日の革命的大衆團體協議會は、この方向に巨大な進歩を劃してゐる今や吾々はメーデーを直前にしてこの鬪爭に最後の拍車をかけねばならぬ。

何よりも重要な事は、大衆の日常的要求の先頭に立つて工場、農村、居住、兵營に反戰會議支持委員會を創設する事だ。かくして地區、地方に反戰會議支持委員會を結成しこれを全國支持委員會の下に統一せよ！

メーデーを期して企業部落に大衆的集會、懇談會を開き反戰會議支持を決議し支持、委員會を結成し、日本代表派遣基金募集のカンパーニヤにすべての大衆を參加させるために全力的に活動せよ！

---

## 日本反帝同盟
## 第二回全國大會終る
### 日常的反帝鬪爭激發により
### 同盟の大衆化へ！

**日**本反帝同盟第二回全國大會は去る四月五日開かれた。東京地方代議員三名、大阪地方代議員二名、**加盟團體**モップル、コップの各代議員、及び全國會議局員の參加の中に午前九時開會、七時閉會まで異常な緊張裡に成功的鬪はれた。（中二名は朝鮮の同志だ）

**日**程第一次客觀的情勢と同盟の任務に就ては、客觀的情勢が同盟の活動の可能性と任務とは異常に增大させてゐる事が特に强く確認され、これに基いて、朝鮮・臺灣・滿洲を含む中國の完全なる獨立そこからの日本軍の即時撤退をはじめ、戰爭のために**大衆を掠奪**する課稅、勞働强化反對汎太平洋反帝民族戰線の統一等十二の旗印が決定された。更に**天皇制打倒**のスローガンに就て熱心なる討論の結果、廣汎な大衆組織は現在未だこのスローガンを揭げ得ぬ事が決定された。

かくして大會は同盟の活動を自己批判した後同盟の當面の中心的任務を

現在の情勢が課する同盟の政治的任務と大衆の日常的要求と結合し、その上に大衆的反帝鬪爭を展開して同盟を大衆化するにある。

と規定し、「大衆の日常的要求との結合による日常鬪爭激發」の根本的方針を打立てこの見地から大衆的活動へいかに轉換するか、大工場基礎の擴大、加盟團體との協動等の具體的方法を討議した。

**同**盟の樹立した當面の中心的任務その他は、同盟が正しい道を前進してゐる事を示してゐる。然り、反帝同盟は日本の勞働者農民の反帝組織として日本勤勞大衆の日常的要求と結合し、各大衆組織の團體加盟を廣汎に獲得しこれを協動して、**日常的反帝鬪爭**を激發し、組織しなければならぬ。

日本反帝勤勞大衆の先頭に立ち、同盟大衆化のために鬪ふ事はすべての黨員、革命的勞働者農民の義務である。諸君の鬪爭のそれ〴〵の持場に於て大衆の日常的鬪爭を同盟大衆化に利用せよ！　第二回大會決定實踐の頭に立て！

---

## 四・一六四週年に際し
### 在獄の英雄的同志への挨拶

軍事的警察的天皇制のテロル政策の重包圍のうちにあつて敢然我が共產黨の榮譽のために鬪爭しつゝある英雄的在獄同志諸君！

兄等の比類なき英雄主義、無條件的自己犧牲と戰鬪的精神とは今日の我が黨の革命的傳統の重要なる構成部分である。テロルに抗して日に日に生長しつゝある日本のプロレタリア革命運動は、兄等の血肉の犧牲によつて築き上げられた。

我が黨は、四・一六の四週年を迎ふるに當り、兄の絕大なる階級的寄與に對して深い深い敬意を表するものである。

黨創立者同志佐野鍋山を先頭とする在獄の同志諸君！

我が黨十年の歷史に於ける黨建設の事業への兄等が獻身的努力と革命的創意とは、日本の革命的勞働者農民の記憶のなかに永遠に留まるであらう。兄等が山川一派の解黨主義を粉碎し、セクト的福本主義を克服して、二七年テーゼの實踐的遂行によりて大衆的日本共產黨の發展に道を拓り開いたこと、並びに三・一五、四・一六の大衆的逮捕の後に黨を內部より切り崩さんとした警察的解黨主義者を斷罪して最も苦難なる時期に黨擁護のために奮鬪されたこと、而して昨年の統一公判には天皇制權力と直面して不屈の法廷戰を敢行されたこと、そして最後に鐵窓とをつき破つて絕えず我が黨に寄せられる懇切なる政治的激勵。

我が黨が諸兄等に負ふところ亦負はんとするところは正に重大である。同志風間を先頭とする一〇・三〇の輝ける同志諸君！

一〇・三〇の甚大なる打撃よりわずか數ケ月の間に恢復し、建國祭反對鬪爭、失反鬪爭勞農葬カンパニヤと支配階級の攻撃に對して次き〳〵と逆襲鬪爭を組織しつゝ黨のボリセヴイキ的大衆化に向つて躍進しつゝある我が黨の今日は、諸兄等のボリセヴイキ的黨組織事業の直接の繼續である。兄等は滿洲戰爭勃發の頭初以來革命的反戰行動を組織し、ソヴエート同盟擁護のための革命的大衆鬪爭に發展せしめ國際プロレタリアートに對して我が黨の榮譽を輝かした！

全獄內の英雄的同志諸君！

コミンテルン執行委員會十二回總會によつて指示された如く我が國は近き將來に於て革命的危[illegible]對ソ干涉、中國勞農革命干涉[illegible]メ[illegible]勞働者大衆を動員しつゝ[illegible]資本家地主の强盜戰爭を國內階級戰に轉化し、戰爭と失業＝飢餓とテロルの天皇制を打倒する人民革命[illegible]を以て準備してゐる。我等は鐵扉をつき破つて兄弟と手を握る日も近きを確信するものである。

**日本共產黨**
**中央委員會**

---

## 天皇制テロル
## 又も赤旗を强襲！
### 赤旗發行二週間
### 停止に就て全同志に檄す

メーデーを直前に狂暴の限りを盡して荒れつゝある天皇制テロルは、今又、二度に亙つて吾が印刷局を强襲した！

すべての讀者及び同志諸君！

戰爭に反對し、失業、飢餓抑壓に反對する全面的逆襲的鬪爭をメーデー目指して諸君が組織しつゝあるその時、吾が黨による革命的指導をいつの時にもまして諸君が渇望しつゝあるその時、吾が「赤旗」は、敵の集中的テロルのために活動を阻害されてゐる。

本紙百卅一號（四月十一日）が印刷局の同志と共に印刷所から奪はれるや、吾々は直ちに再編輯して諸君の許に送るべく最も精力的な努力に出たが又も敵は殘れる同志と原稿とを奪去つたのである。ために以後四月十六日、二十一日號は休刊を餘儀なくされ、メーデー鬪爭を指導すべき吾が黨の鬪爭方針書をはじめ、種々の特輯號、パンフレット等も原稿のまゝ發表し得ぬ狀態にある。諸君の手にする本號も亦かゝる貧弱な形をとらざるを得ないのだ。

同志諸君！　かゝる停滯を斷じて許し得ぬ事は明瞭である。黨財政の危機が齎した赤旗には更に新たな困難が加へられた。天皇制テロルを斷じて甘受する事なく、人民革命の途に勇躍する諸君は、今こそ激烈な階級鬪爭の實踐の中から吾が「赤旗」を守らねばならぬ。

**赤旗を休ますな！**

**防衛基金、紙代完納、前納を即時實行せよ！**

**優秀なる活動家を赤旗に供給せよ！**

**三日刊、讀者五萬人、基金一萬圓獲得の赤旗カンパを、黨財政打開のための活動と結合して、舊に倍する精力を以て鬪へ！**

**メーデー鬪爭の先頭へ赤旗の巨姿を蘇へらしめよ!!**

**赤旗編輯局**
**赤旗印刷局**

---

## 報道を禁止して
## メーデー前の大衆的檢擧
### 思想對策協議會では
### 死刑の大量的適用を決定

切迫するメーデーを前に天皇制テロルの追及、迫害、暴壓は停止する所なく擴大されてゐる警視廳は先月二十七日以後、都下各新聞に「治安維持法關係の一切の記事を揭載禁止する」命令を下し、一切の工場經營、工場街、失業者居住から革命的勞働者て大衆的檢擧を開始した。所謂「要視察人」は一齊に何の理由もなく檢擧され、長期の拘留を課されてゐる、これと共に思想對策協議會は共產黨員に對する死刑の實際的適用、及び一審制、これにより裁判なしの重刑、速行、治維法の廣汎な適用を決定して天皇制テロルの一層の强化をはかつてゐる。これと前後して各地に開催された天皇制ファシスト團體による「國體擁護、共產黨撲滅」演說會は共產主義者の即時死刑を叫んだ。社會ファシストはこれらの天皇主義的陣營の一齊攻撃と提携して分裂メーデーを策動し、メーデーの公然たる禁止の口實をつくる爲に躍起になつてゐる。戰爭と飢餓の中から大衆の革命的擡頭を動員しかゝる天皇制の權力及び右翼までの一切の手先共の一齊攻撃に抗し革命的メーデー示威を準備せよ！

---

## 抗議
## 同志テールマンを
### 即時釋放せよ！

親愛なる全ドイツの勞働者諸君！

我々は諸君の敬愛する指導者ドイツ共產黨の書記長エルンスト・テールマンが三月三日ベルリン、シャルロッテンブルクリユツオシ街に於て一勞働者の住居に潜伏中逮捕されたとの報導を入手した。同志テールマンは日本の勞働者大衆に對して最も親み深き共產主義運動の國際的指導者である。彼が我が黨の創立十週年に際して、國際プロレタリアートを代表して我黨並びに日本の革命的勞働者大衆に焰の如き革命的挨拶を寄せ、我が黨のボリシエヴイキ的發展の爲に懇切なる激勵と助言と敎導とを與へたであることは我々の記憶に新たである。我々は更にドイツ、イギリス其他西歐諸國の勞働者諸君が、日本帝國主義の滿洲强盜戰爭に反對して日本への武器輸送阻止のための大衆行動を組織した時、この鬪爭の最大の指導者は同志テールマンであつた。

今日資本家地主の强盜戰爭を國內階級戰に轉化するための鬪爭しつゝある日本の勞働者農民大衆は、ドイツの勞働者諸君の鐵の如き國際的革命的紐帶の中に國際反革命の新なる奔流の流れを切り落したヒットラーの暴力的獨裁政治に斷乎とし、反對し、同志テールマンを初めとする數千の捕はれたる共產主義者並びに革命的勞働者の即時釋放を要求して鬪爭することを表明する。

**日本共產黨**
**中央委員會**

以上二つは四月十六日に載さるべきものであつたが、印刷局へのテロルのため本號に抄錄せねばならなかつた。（編輯局）

## 秘密的活動方法を
## ボルシエビキ的に强めよ！
### メーデーを前に大衆活動と黨大衆化の爲に

**全黨員並びに革命的勞働者農民兵士諸君！**

メーデーを前にしてストライキ農民鬪爭の波は高まり、我黨並びに革命的大衆諸團體は天皇制テロルに逆襲して擴大强化に向つて躍進してゐる。わけても黨は十月の打撃をかくも速かに恢復して、工場に村落に兵營に軍艦にボリシエヴイキ的大衆化の基礎をうち立てるために嵐の如き突撃を開始した。今こそ「**經營に於て大膽な大衆活動と結合した共產主義的細胞の秘密愼重な活動**」（十二會總會決議）を全力的に强化せねばならぬ。

だが軍事的警察的天皇制は我黨の逆襲的進出に對して狂氣の如くに野獸的テロルを募らせてゐる。中國革命とソ同盟に對する公然たる干涉戰爭に移行せんとしてゐる天皇制政府は、我黨に對する再度の大彈壓に依り、大衆の革命的昂揚を喰ひ止めんとして、メーデーを前に大々的テロル政策の實行のために狂奔してゐる。

最近に於ける治維法改惡共產黨嚴罰を主要目的として開かれた思想對策協議會、同じく思想對策のための地方長官並びに警察部長會議、更に三月廿七日より治維法關係の新聞記事差止めを三回にわたつて通達し、一齊戶口調査と原籍紹介、集中的非常警戒とによつて計畫的準備されてゐる大衆的檢擧等々。ちかごろ街頭に於ける逮捕者數はめつきりと增加してゐる。

全黨員並びに革命的勞働者農民兵士諸君！

**メーデー**を前にしての革命的大衆鬪爭の發展と黨の大衆化とは、我々が地下的活動の改善と訓練のためにより積極的な努力を拂ふことを緊急任務として要求してゐる。

同志レーニンが敎へてゐるやうに「地下的活動は我々の組織の極めて重要な前提である」。それは日本のプロレタリアートが軍事的警察的テロルの下に革命的組織を防衛し擴大し强化してゆくための有力な武器である。

全黨員並びに革命的勞働者農民兵士諸君！

我が黨は過去數ケ年の英雄的地下的活動に於て、數々の輝かしい成果を擧げて來た。

**同志**上田、同志岩田、同志小林を見よ！　是等同志は文字通り身を以て黨の秘密を死守したではないか。彼等のボリシエヴイキ的黨規律は我が黨の輝かしい誇りである。

だが地下的活動は、あらゆる同志が一人殘らずその根本原則を眞に守り通してのみ有效である。たとへ百人の同志岩田があつたとしても、一人の裏切り者が口を割れば、百人の同志岩田を無駄死させた結果になる、だから黨員はもとよりすべての革命的勞働者農民は、檢擧された場合あくまでも白紙の調書を作るつもりでガレ張り通さなければならぬ。「トモカク二十九日だけはガン張らう」的の中途半端な敗北主義は一掃されなければならぬ。スパイや官憲との妥協は寸分と云へども許されない。「モウ一月もたつたから大丈夫だ」と氣を弛めてアドや聯絡場所をしやべつても除名に價する完全な裏切だ。

**以下**に於て全黨員並びにすべての革命的勞働者農民があくまでも嚴守しなければならぬ地下活動の根本原則を列擧しよう。

**（一）**我々は敵に對して秘密を死守する覺悟だけでは不充分だ。「信用のおける同志」に對しても、黨の事柄に關しては仕事をする爲めに知らせねばならぬこと以上は斷じて知らせてはならぬ、同志間の聯絡が、「信用して」何でも喋舌つてしまふといふ風になされるならば、それは結局に於てはスパイを信用して敎へ込んでやることになる。亦、地下的活動に於ける最大の罪惡はオシヤベリである。根掘り葉掘りに聞きたがるもの、ヘンな好奇心を持つてゐる者は斷然疑はしい者として取扱はねばならぬ。

**（二）**非合法活動に際しては必ず假名を用ひなければならぬ。そして種々の場面で同時に活動してゐる者は、異場面毎に異つた名前を使用するべきである。そして、一部の同志が逮捕された場合には、そこに關係ある同志は直ちに名前を變更しなければならぬ。一般に同志間に於ては、「本名」を尋ねてはならぬ。たとへ上級の同志でも推薦者以外には「本名」をつげる必要はない。從つて亦上級機關への報告書に於ても本名を書くことは禁物である。

**（三）**地下的活動に於ては一分とも違はぬやうに極度に時間を嚴守しなければならぬ。それは黨活動の敏活の爲めに必要なばかりでもなく、「早過ぎ」ても「遲過ぎ」ても聯絡が著しく紊亂され、時に街頭に於ては危險が增大するからである。亦聯絡が一度切れるとその恢復は極めて困難であるから必ず定期の聯絡を設けて、自動的に聯絡を恢復出來るやうに用意してをかなければならぬ。

**（四）**特に强調せねばならぬことは、他人のアドをよく暗記することだ。自己の手許にアドの覺書を保有することは斷じて許されぬ。但し特に必要な場合には自分にのみ理解し得る省略法や暗號で、しかも最も敏速に破棄し得るやうな紙片に認めるべきだ。

**（五）**尙メーデーに前後しての敵の計畫的攻撃に對する準備として、文書の整理、アジトへの出入の注意、住所及び聯絡場所の更新集會に際しての最大限の警戒等々を提議する。

**（六）**プロボケーターに對しては黨が未だ公式に確認しない人物については矢鱈なウワサを擴めることは斷じて許されない。若し同志間に疑しい人物があつた場合には直ちに所屬の黨機關に通告せねばならぬ。だがそれ以外には何人にも知らせてはならぬ。これに反して、確認されたスパイ及びプロボケーターに對しては大衆の面前で無慈悲的に斷罪することが絕對に必要である。彼等に對しては是非とも頑强な社會的ボイコットを組織しなければならぬ。

**尙**、プロボケーターとの鬪爭に際しては「人を見る」ことを學ぶのが第一に大切であるが、特に次のことに留意すべきである。革命的階級の裏切者である彼等には革命的本能がない、從て彼等が革命的言辭によつて黨の政策に忠實を裝つてゐても、必ず何處かにスキがある。それは露骨な政治的偏向として現れてくる。鬪爭せんとする熱意から出發した誤謬と革命的本能の無いスパイが不用意に或は意識的にやらかす政治的偏向の間には注意深く觀察すれば截然たる**區別**がある。故に彼等の挑發を双葉のうちに刈取るためにはボルシエヴイキ的自己批判を强化すると同時に政治的偏向に對する鬪爭を批判のやりばなしに止めないで、問題の組織的解決に努力を向けることが絕對に必要である。

全黨員並びに革命的勞働者農民兵士諸君！

敵に對して我々は斷乎として組織を防衛しなければならぬ。だが、非合法組織と地下的活動とはそれ自身黨の目的ではない。それは黨の合法的大衆的活動の支持點である。我々はあくまでも**公然**と大膽に黨の戰術、政策綱領スローガンを經營に部落に兵營に持ち込み、それを大衆的に普及化するために鬪爭しなければならぬ。我黨の存在は大衆に對してはあくまでも公然のものであり、黨は全勤勞大衆と最も緊密に結合してゐなければならぬ、故に、我々は黨を大衆から孤立化せんとする一切のセクト的傾向と徹底的に鬪爭にする。だが亦、非合法活動及び黨規律に對する**無關心**によつて、テロルの前に黨の武裝を解除せんとする一切の傾向を無慈悲的に粉碎しなければならぬ。大衆活動の展開と秘密活動の向上とを最も巧妙に**結合**し得てのみ黨のボリシエヴイキ的大衆化は達成される。かくて我黨は深き地下より躍り上つて合法性を獲得し得るために勝利的準備を進め得るであらう。

---

## メッセージ
## 全國農民組合全國會議の
## 戰鬪的農民代表諸君に寄す

**親愛なる全農全國會議の戰鬪的農民代表諸君！**

天皇制テロルの暴壓下に總本部派社會ファシストの裏切[illegible]全農第六回大會[illegible]全國會議[illegible]第一回全國大會を鬪ふ諸君に對してプロレタリアートの革命的挨拶を送る。

日本帝國主義の中國分割、ソ同盟攻撃[illegible]血路を求めて[illegible]社會ファシストの裏切的指導をのり越えて、米と土地とのための大衆的鬪爭に到る處で蹶起してゐる。しかもこの農民の死活の鬪爭は、天皇制警察裁判所の暴力的干渉、ファシスト暴力團の武裝襲撃と栃木に千葉に新潟に富山に岐阜に山梨に眞向から衝突して、流血的鬪爭にまで發展してゐる。

**戰鬪的農民代表諸君！**

[illegible]部落支部、班の建設と靑年婦人の組合への獲得のために鬪ひ、昨春以來組合員五十萬獲得カンパを遂行して、革命的農民運動の擴大强化のために偉大なる功績をなし遂げてゐる。それは全農全會の正しき革命的發展の方向を表示するものである。

**全農全會の第一回大會**
**の戰鬪的農民代表諸君！**

我が黨は昨年諸君が全國的會議を開くに當つては、

一、[illegible]命的反對

二、[illegible]反戰鬪爭

三、[illegible]

四、[illegible]

等々の諸任務を提起したが、諸君はこの諸任務を實踐的に遂行して幾多の地方にすばらしい大衆鬪爭を展開することに成功した。

**戰鬪的農民諸君！**

我が黨は諸君の第一回全國大會に際してさらに次の如き諸課題を諸君の前に提起し、諸君が是等の諸課題の成功的遂行によつて農村に於ける革命運動を强力に展開して都市プロレタリアートの盟友として土地と米と自由のための、勞働者農民政府のための人民革命に於て偉大なる歷史的役割を果されんことを希望するものである。

即ち**農業革命**の準備のために、諸君は農村に於ける一切の鬪爭を寄生的土地所有制の[illegible]**小作料拒否**、**租稅借金の不納**のための大衆的鬪爭形態を創設し、これ等の鬪爭へ廣汎なる中農層を含む農民大衆を動員し、彼等をより廣汎に農業革命の側に動員し、彼等の革命的エネルギーを反戰鬪爭の强化のために利用し、この革命的戰術に立つて天皇制の忠僕であり分裂主義者である社會ファシストダラ幹の勢力を一掃して眞に革命的農民戰線の統一の實現のために鬪はれんことを切望する。

**日本共產黨**
**中央委員會**

---

## 天皇制テロルの大會蹂躪に
## 堂々全國代表者會議で逆襲！
### ——全會第一回大會鬪はる——

開會以前から中央部同志、各地方縣聯の活動分子への系統的彈壓等々、天皇制テロルに[illegible]全國大會は[illegible]勞働者[illegible]大會[illegible]デモを決行せんとして激昂した時に[illegible]

備隊自ら總計百數十名を總檢束し[illegible]大會は成立[illegible]代表者會議[illegible]大會及び全國[illegible]具體的方針を討議[illegible]決定し[illegible]立した。

# メーデーを目指し全國大衆的ストへ！
# 戰闘的勞働組合統一會議をつくれ！

日印通商條約癈棄され

# 全國勞働者に大量的馘首迫る！

## 「纖維産業のゼネスト」を以て逆襲せよ！

去る十二日日印通商條約廢棄並にダンピング防止法案が印度立法議會を通過した。是による一九〇五年締結された有利な通商條約の下に、更に金輸出禁止、インフレ政策に伴ふ圓爲替安強化された勞働者階級の植民地的搾取によつて印度市場に投賣し、莫大な利益を得てゐた日本商品―主として綿織物、絹、メリヤス等―は五割の高率關稅によつて驅逐される事になる。イギリス帝國主義は印度勞働大衆の搾取の强化によつて英印資本家を擁護し、オッタワ會議に基く經濟ブロックの完成へと進んで居る。かくて貿易、關稅戰に於ける日英帝國主義の對立は深められてゐる。

日本ブルジョアジーは、印度勤勞大衆の利益の擁護だのイギリス資本家階級の横暴背徳だのと喚き立て狼狽してゐる。だが商工會議所、日印協會、紡績聯合會等資本家諸團體は連日對策を協議した結果一億九千萬圓に達する對印貿易から生ずる一切の利潤の低下を全纖維及その他の勞働者の搾取、收奪の强化によつてうめ合はせる計畫を進めてゐる。

日本資本主義の根幹をなす纖維産業の全勞働者の九割は婦人で、養成工一日十五錢、本工二十五錢といふ最低の賃銀で十時間から夜業が押しつけられ、植民地的搾取を受けてゐる。監獄のような寄宿舍にぶち込まれ、四人以上の酷使、待遇を受けてゐる。賃銀は殆ど滿足に支拂はれてゐない。

今度の條約廢棄によつて操短、勞働强化、工場閉鎖、生産統制による大量馘首、賃下げは全國一齊に行はれる事になり、これに對する反對闘爭には徹底的彈壓の方針が具體的に決定されてゐる。

だが、一九三〇年金解禁による攻擊の際に鐘紡のゼネストを初め纖維婦人勞働者達は大衆的ストによつて逆襲し、英雄的闘爭力を示してゐる。

**全纖維勞働者諸君！**

我々は全國的一齊攻擊に對して、全纖維産業のゼネストによつて答へねばならぬ。

そのために

一、凡ての工場で從業員大會、職場大會、寄宿舍大會を開き要求を統一し、ゼネストによる抗爭を協議せよ！

二、大會で下からのスト委員會を組織し、一切の改良主義ダラ幹共の策動裏切の餘地を與へぬように準備せよ。

三、要求を基礎として全國的に工代運動を起しゼネストのための全國的統一戰線を確立せよ！　動揺工場を中心に大衆的應援闘爭、共同闘爭を起し、公然たる工代會議をもて！

四、天皇制警察テロルに備へ、これを粉碎するために大衆的自衞團を組織せよ！

**纖維産業のゼネストへ！**

## 高まるメーデー闘爭！

### 「メーデーを大衆ストで」

××、△△、○○、××にストライキ中の△△△、××の爭議團有志が參加して、四・一六記念日當日四十名の大衆的懇談會が開かれた。席上で兩ストは共同ストに進んでゐる事が報告され、大衆的應援闘爭を激發し、更にストを擴大する事によつてメーデーを準備する事が決議され基金三圓を集めた。

參加者は各々工場で日常闘爭を廣くアヂプロし、先頭に起つて活動してゐる。

### 東京地方

### 西南地區

××××工場……全員階級的統一勞働者メーデーに參加を決議す

**市電**××、△△、**全勞統一會議**、**市從**を中心にメーデー闘爭の懇談會が開かれてゐる。

○○○○、××××、△△△△、○○○○、××××、△△△△、○○○○、××××、**他二三**の**七工場**約三十名の勞働者達は十六日ピクニックをやり闘爭を決意して四・一六を記念した。そして兄弟達はメーデー準備闘爭を各打合せ、工場内で積極的に闘つてゐる。

××××××……本工の首切りが迫つてゐるのでメーデーを期して「首切反對のストを決定しよう」との黨アヂビラが多數撒布され、メーデーに向つて益々高まつてゐる。

××××××……要求綱領を決定し、ストによるメーデーを準備してゐる。△△△△を中心にメーデー闘爭委員會が作られようとしてゐる。

**大崎、荏原**……×××、△△を中心に、**大森**……○○○○關係のピクニックで四・一六が記念され、全力を擧げてメーデー闘爭がなされてゐる。

### 北部地區

××××**工場**……花見費用獲得闘爭を通じてメーデーへ向つてスト準備○○○○○**の**△△**會**を中心に四百名の大衆的ピクニックが行はれ、我黨の組織するメーデーに全員參加が決議された。

××××××……地區目標の大軍需品工場。×××その他から編成された××名の行動隊が、メーデーに向つてストに斷起せしむべく大擔に活動してゐる。

### 總檢に抗し××團協闘ふ！

失反デー、勞農葬を積極的に闘つて來た城北地區の團體協議會は四・一六からメーデーへ向つて、ストライキの激發と廣汎な下からの統一戰線確立のため闘つてをり、新に××××××組合、△△△△組合を加へ、三ツの×××、八ツの○○○○○、△△の代表で公然と城北勞働者統一協議會を組織し、十六名の代表で八日第一回の會合を開く事とした。だが、警察は會合を許しておきながら會議前一人殘らず檢束した。

この暴壓に參加團體の組合員大衆は極度に憤激し、統一協議會を再建し、メーデーを目指して大衆的闘爭を激發さてゐる。

### ストを決行し全員メーデーへ

（通信員）×部地區××工場の勞働者×十名は給料支拂がだらしなく同じに仕事をさせておき乍ら青年工には九十錢しか與へないので最低一圓五十錢合越せと要求して來たが、メーデーを前に戰闘的分子が中心となり五月一日には

一、給料は月末必ず拂へ！

一、最低日給一圓五十錢にしろ！

一、メーデーを公休にして日給全額支給しろ！

の三つの要求を以て斷然ストライキを宣言して全員メーデー示威に參加するとの決議が作られ、他工場との共同闘爭へ！　積極的に大衆を階級的統一勞働者メーデーに參加させなければならないと附近の勞働者の先頭に起ち、日常闘爭と結合せるメーデー闘爭の力を示しつゝモリ〳〵準備を進めてゐる

### 工代によつて大衆的に參加

メーデーを廣汎な下からの統一戰線によつて闘ふ爲めに××××、△△、○○○○の工代會議が準備され、更に××、○○、△△が參加する事となつた。

### 世話役活動で斷然スト

×××分工場では平均日給女四十錢、男八十五錢で十一時間ブッ通し勞働、便所掃除まで毎日やらせるので當番の日を皆嫌がつてゐる。この不平を捉へて工場世話役運動が起され、×××人の大衆的懇談會が持たれ不平を話し合つた。更に他分工場の兄妹も引入れて賃上げ、掃除反對、工場内設備改善、公休日の日給支給等の要求を從業員大會を開いてまとめ、ストで貫徹しようと意氣込んでゐる。これは反戰會議、メーデー闘爭と結合して闘はれてゐる。

### 大工場に向け日常闘爭激發

（通信員）俺達××地區○○居住赤旗友の會班は第一回の讀者會で、同居住内にゐる工場の兄弟を讀者に獲得する事を決め、間もなく大工場××××の兄弟×名を讀者とする事が出來た。俺達はこれに勢ひづいて×日第二回の會合を開き、次の事を決議し早速實行に移つてゐる。

**一、**目標工場並附近大工場に讀者獲得のため全員參加の突擊隊の編成、隊長一名選擧

**二、**通信世話役一名を擧げ全員通信員となり、赤旗の大衆的編輯に參加する事

**三、**二十四時間配布實現、配布責任者を擧げ、紙代を前納する事

**四、**四・一六・メーデーを目指し日常闘爭を組織する事、この闘爭を通じて讀者獲得、

**五、**小作爭議で英雄的に闘つてゐる茨木大和田の農民諸君にメッセーヂを送る事

## ダラ幹の指導を離れ市電各車庫に闘爭激化

### メーデーを通じてストライキへ

東京市電の兄弟は芝浦工場で、柳島車庫で、待遇改善の要求を掲げて大衆的に闘ひ、要求を獲得した事は既報の通りであるが、更に、去る二十日食堂ボイコットは全車庫で闘はれ、四百名馘首、賃下げ勞働强化反對、待遇改善のストの前哨戰として部分的闘爭は擴大し、高められてゐる。これらの一切の闘爭はダラ幹共の指導を離れ、彼等反に對して闘はれてゐる。

刷新協議會は闘爭の先頭に起ち大衆の支持を得、擴大してゐる。ダラ幹共の「組合費不納は東交を分裂の危機に起たせた」とのファッショ轉向へのゴマ化し口實は一笑され本部改選は決議された。

かくしてダラ幹の勞働者に不利益な團體協約のみによつて待遇を改善するといふ方針は、大衆の下からの闘爭によつて見事に打ち破られつゝある。

### 篠田、山下等の新な駈引き

そこで山下等は「電氣局の新な攻擊に對して斷乎ストを決行せよ」と何等具體的に準備せずして協力し、立上つた戰闘的勞働者を賣渡すための挑發をはじめてゐる。更に篠田等は軍部の指導下に露骨な天皇主義者赤松の愛國主義宣傳のパンフレットを配布せんとして大衆の反抗に會ひ中止せざるを得ない狀態となり、何よりも彼等の仕組んだ分裂メーデーに對する大衆的反對に遂に「ファッショ社會ファッショの分裂メーデー反對」を同様口先き丈で叫んでゐる！

かゝる「左翼」的駈引きこそ下からの統一戰線によるストでの逆襲を混亂に導びく最大の危險である。下からのスト準備を通じて一切の策動を紛碎せねばならぬ。

### 革命的團體協約を結べ！

東交、總同盟等の團體協約は闘爭を全く放棄した資本家の爲のものだ。我々はかゝる反動團體協約に對して革命的團體協約で對抗して戰はねばならぬ。我々はストライキを通じ、革命的、自主的組織を結成して、市電從業員の最大の利益を確保する團體協約を締結せねばならぬ。

### 全市電の兄妹達！

四百名馘首反對、スピードアップ、値下げ反對、賃銀五割値上げ等々の要求を統一し下からのストライキ委員會を結成し、下からの車庫代表者會議を組織し、下からの統一戰線を確立せよ！

今月末開かれる東交の臨時大會は革命的團體協約の内容となる要求の統一、ストライキ戰術、方針の大衆的討議、ファッショ轉向反對、革命的勞働組合の活動、ストライキの自由を要求してスト宣言の場面たらしめねばならぬ。

闘爭を通じて刷新協議會を下から强化せよ！

**統一勞働者メーデーを全線ストライキによる全員の參加で闘へ！**

**交通産業のゼネストへ！**

## メーデーをゼネストで！

### 纖維産業十五萬を先頭にポーランド勞働者立つ！

プロレタリアートの國際的闘爭日、メーデーを目指し、ポーランドには全國的ゼネラルストライキの氣運が成熟しつゝある。去る三月三日以來上シレジア、クラカウ、ドンブロワ諸炭田の炭坑勞働者はゼネストに入つた。その後三月六日にはロッヅの纖維勞働者の賃下げ反對ゼネストが火蓋を切られ、十日にはロッヅ市及びその附近の纖維勞働者十五萬の〝ストライキに擴大した。闘爭はもう一つの大纖維産業地帶ビエロストークにも起りつゝあり、各都市の市電從業員、國鐵從業員もこれに呼應せんとしてゐる。

---

月六回

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

讀め！『赤旗』
守れ！『赤旗』

# 宣言

## （一）

**全日本の勞働者農民兵士水兵都市勤勞民諸君！**

本日諸君が街頭に於いて、經營に於いて、農村に於いて、或は兵營に於いて、軍艦に於いて、デモンストレーションの形態で、ストライキの形態で、サボタージュの形態で勇敢に闘爭される今年の第十四回メーデーは滿洲、北支に展開されつゝある强盜戰爭と、我々數千万の勤勞者大衆の益々加はり來る饑餓と窮乏、野蠻極まる軍事警察的天皇制の荒れ狂ふテロルの嵐の中に遂行されるのだ。

**全日本の勤勞大衆諸君！**

嚴寒の地滿洲の野に、我々の不具戴天の仇敵たる天皇を頭棟に戴く日本の資本家、地主、軍閥、官僚共の私腹を肥やさんが爲に、日本及び中國、更に進んでは、勞働者農民の國家たるソヴェート同盟の數千數億の勤勞者大衆の血肉を犧牲に供さんがための强盜戰爭が開始されてより既に三年の月日が立つてゐる。

諸君！試みに想起せよ。如何に天皇制政府が、資本家、地主共が、ファシスト、社會ファシスト共が、この强盜戰爭の開始に際して、日本の勤勞者大衆を動員せんがために何を叫び、何を約束したかを！

彼等天皇制政府、資本家、地主共は、彼等の最も忠實な手先たる、ファシスト及び社會ファシスト共の助けをかりてこの强盜戰爭が如何にも全日本の人民の解放と幸福のための戰爭の如くふれ廻つたではないか。戰端一度開始さるれば不景氣は立所に解消され、賃銀は高騰し、失業は消散し、饑餓と窮乏は立消え、滿洲に日本帝國主義の旗のなびく所、至る處に「樂土」が建設されると約束したではないか！

暴行と破廉恥とを業とせる無頼漢たる天皇主義ファシスト共は、更にヲをかけて、この戰爭が、人民の敵たる「金融機關を打倒し、搾取なき皇道政治」を實現せしむる（資本家、地主共による人民大衆の搾取と、それに對する人民大衆の生きんがための抗爭と闘爭を軍隊、警察、暴力團を以つて踏みにじつてゐるこの資本家、地主の頭棟たる天皇を頭に戴いて！）手段だと叫び、勞働者階級の中にモグリ込める資本家、地主、天皇の手先たる社會ファシスト共は厚顏無恥にもこの强盜戰爭が『日本に社會主義社會を建設するため』に必要だと迄云つた。

だが唯一つの黨――日本プロレタリアートの唯一の黨たる――我が日本共産黨のみが、既にこの强盜戰爭の開始される以前から、天皇制政府、資本家、地主、ファシスト、社會ファシスト共の迫害と讒謗の嵐の中に大膽にその階級的本質を暴露し、これが天皇、資本家、地主共の强盜戰爭であり、日本、中國及びソヴェート同盟の同じ働く勤勞者大衆は彼等搾取、支配階級の犧牲となつて、饑餓と窮乏と政治的無權利のために遂に饑死線をさまよはなければならないことを明言し、更にこの奴隸狀態より活路を見出すためには、一切の迫害を蹴つて、强盜戰爭反對、戰爭の强行による搾取と壓迫の强化反對、軍事警察的天皇制度の横暴による人民大衆の政治的無權利反對、資本家、地主、天皇の利益のための强盜戰爭を勞働者、農民、兵士、水兵、都市窮民の解放のための階級戰（即ち、食と土地と自由と勞働者農民政府のための人民革命）に轉化せしめるための大衆的闘爭が展開されねばならぬことを强調し、そのために自ら先頭に立つて闘つて來たのである。

諸君！「事實は百の說法より雄辯である」。全日本の勤勞大衆諸君！三年間の事實は諸君の前に何を物語つてゐるか。

强盜戰爭は確に資本家、地主に巨額の利潤と小作料を、軍事註文の急增と政府の補助金の增額とを與へた。「非常時」は特に天皇を主班に戴ける軍閥と官僚は、資本家、地主の利潤と分前と膨大な「年金」を得た。彼等は强盜戰爭によつて「非常時」の名の下に勝手に人民の財富を掴み取りし、人民を酷使し、貴重なる幾万の人命を戰場の土と化せしめ、失業と凶作と饑餓のドン底につき落し、若しこの奴隸的生活に聊かでも反抗せんか、サーベルとピストルで情用捨もなく鎭壓し、人民の經濟的、政治的利益の擁護のために闘爭せる一切の革命的勞働者農民は或は長年に渉つて投獄し或は無慘に虐殺し得る搾取者、暴君共の「樂土」を創つたのである。この「樂土」の下に於いてファシスト、社會ファシスト共は、その分前に與つて更に多くの人民大衆をその犧牲に供へんと奔走してゐるのだ。

だがこの强盜戰爭が全日本の勤勞者諸君に與へたものは何であつたか？この搾取者、壓制者共の「樂土」を負はされてゐる者は幾千万の人民大衆の練獄の苦しみではないか！

强盜戰爭を人民大衆に轉嫁せしめんがためのインフレーション政策は、急激なる物價値上となつて我々の植民地的生活水準を一擧に五割も引下げたのだ。

强盜戰爭の遂行のための準備は更に「非常時」の名の下に、工場に鑛山に鐵道に海運に誰れ憚からざる無制限勞働を實現せしめたではないか。

强制國防獻金は僅かの饑死賃銀の中から更にこの强盜戰爭の爲の上前をハネてゐるではないか。

强制寄宿舍制度、飯場制度、二重搾取制度、罰金、監視制度等の舊來に於ける封建的搾取制度は『軍事管理』の名の下に、ピストルをさげた憲兵監視の下に於ける囚人勞働を全國的に出現せしめたのだ。

强盜戰爭は亦、働く農民の下に一粒の米も殘さぬといふ『樂土』を實現せしめた。この『樂土』では、農民は凶作と借金の上に收穫の五割以上の小作料を强制的に取上げられ、拂へねば土地を奪はれ、最愛の娘さへも淫賣にたゝき賣られてゐるのだ。稅金と借金とは年一年と殖える一方だ。

失業者はどうだ。强盜戰爭はインフレ景氣と相俟つて失業を絶無ならしめると支配階級は叫んだが、事實は失業者は少しも減少して居らぬではないか。資本家に、地主に、天皇にその官僚と軍閥に巨大な補助金と年金を與へた强盜戰爭が失業者に與へたものは、餓死のみではないか。

兵士、水兵大衆はどうだ？我々勤勞者大衆の子弟である兵士、水兵大衆は、資本家、地主、天皇や將軍、大臣共の『樂土』を建設するために、同じ中國の勤勞者大衆虐殺を强いられ、自らはその生命さへも奪はれてゐるではないか。『戰時狀態』はブルジョア、地主の子弟たる將校共の兵士水兵大衆に對する生殺與奪權を確立せしめ、奴隸的生活に對する兵士、水兵大衆の些細な反抗さへも、その生命を奪ひ取つて仕末ふ程の阿鼻地獄を現出せしめてゐるのだ。

諸君！まだこれだけではない。强盜戰爭は、全勤勞者大衆諸君が道を歩くことさへも自由にならない程の無權利狀態を出現せしめたのだ。不敬罪、拘留、檢束、暴行、拷問等は今日全く無辜の人民をもとらへてをり、無慘な平巡査でさえも、王侯の如く我々勤勞者大衆の前に横暴の限りを盡さしめてゐるではないか。

資本家、地主の搾取に對する勞働者、農民の闘爭はそれが假令一錢、二錢の値上の要求のための自然發生的ストライキでさえも、資本家、地主側に味方せる天皇制の軍隊、警察のために無慘に蹂躙されてゐるではないか。壓迫、亂闘、檢束、投獄は至る處の工場、農村で平氣に繰返へされて、天皇制日本の全體が今や一大監獄と化して仕舞つたではないか。『言論、出版、集會、結社の自由』は、その叫び聲を發しただけでも投獄の浮目を見なければならないのだ

ファシスト、社會ファシスト共のワメいた『搾取なき皇道政治』『社會主義社會の建設』はどこにある！

只有るものは、我が日本共産黨の明示した通りの阿鼻叫喚奴隸地獄の出現だけではないか！

**全日本の勞働者農民兵士水兵都市貧民諸君！**

事實は將に雄辯に日本共産黨のみが如何なる迫害にも對抗して、勤勞者諸君の利益を代表して闘つてゐることを示してゐる。そして他の一切の軍閥、官僚ブルジョア、地主政黨、政友、民政、國同、ファシスト（日本國民黨、生産黨その他）社會ファシスト（社會大衆黨及び總評、全勞、東交等に巢喰ふ「左翼」社會ファシスト共プロパカートルたる解黨派）共は、如何に愛國主義的、社會的デマゴギーで粉飾しようとも皆一樣に天皇、資本家、地主の利益のために全勤勞者大衆を犧牲に供へんと努力してゐるのだ。

諸君の黨はただ一つ日本共産黨あるのみだ。强盜戰爭の三ヶ年は正にこれを裏附けてゐる。

**全日本の勞働者農民兵士水兵都市勤勞民諸君！**

資本家、地主的天皇制政府は、强盜戰爭の一層の强行のために狂奔してゐる。東支鐵道の强奪の計畫は將に我々世界勤勞者の祖國たるソヴェート同盟に對する戰端を開始せんとするものであり、北支への進出は、中國の勤勞者大衆を屠殺し、[illegible]んで中國ソヴェート[illegible]を蹂みにじらんとする試圖なのだ。全勤勞者諸君！この强盜、反革命戰爭は、今日日本の勤勞者大衆の生活を全く奴隸以下に置くことによつてのみ行はれるのだ。この戰爭は、物價を百倍、千倍も高め、全く戰後に於ける獨乙の如くならしめるであらう。勞働は一晝夜二十四時間勞働を强いられ、働き盛りの男子は一切戰場に驅り立てられて大砲の彈に八裂にされるのだ。農民は、收穫の半分以上は地主に取取られ、殘りの大部分は軍需用として政府に取取りされるのだ。兵士、水兵大衆諸君は、全く將校共の名譽慾のために、チリアクタの如く生命をさゝげねばならぬのだ。十日、二十日食はせられず戰場にさらされて少しの不平でも洩らそうものならブチ殺されるのだ。都市窮乏民諸君、諸君も同じく一家を擧げて路頭に迷はなければならないのだ。

人民大衆が資本家、地主、天皇、その官僚、軍閥共の搾取と横暴から自己の生命を擁護せんとすれば、斬捨御免の如く、天皇制軍隊、警察によつて機關銃、毒ガスで大衆的に虐殺されるのだ。資本家、地主、天皇のために戰場の土となるか、國内で餓死するか、さもなくば今からこの奴隸的搾取と鬼畜的壓迫に反抗して、日本共産黨の旗の下に結集して闘ふか、この二つの路のうち一つを選ばなければならないハメに全日本の勤勞者大衆は立つてゐるのだ。

## （二）

**全日本の勞働者農民兵士水兵都市勤勞民諸君！**

『强盜戰爭と饑餓と天皇制横暴』に對する大衆的闘爭を工場に農村に住宅に兵營に軍艦に、戰場に嵐の如く卷起せ！我々が默つておれば彼等支配階級は益々攻擊を强めるのだ。

工場に、農村に、住宅に、兵營に、軍艦に、戰場に、高らかに我々の要求とスローガンを掲げて資本家に、地主に政府に、將校溜り所に押し寄せろ！

工場を、農村を、住宅を、兵營を、軍艦を、戰場をサボタージュ、ストライキ、デモンストレーション等の全勤勞者大衆の協同闘爭の波で埋めろ！

闘ふ者のみが勝利するのだ。若し我々勤勞者が今日資本家、地主、天皇、官僚、軍閥の攻擊に打負けたならば、明日に我々勤勞民大衆は、その家族は餓死しなければならぬ

**全日本の勞働者諸君！**

無賴漢の集合たる天皇主義ファシスト共の愛國主義宣傳に迷ふな。彼等は諸君の生命を犧牲として資本家、地主的天皇制日本を堅めようとするのだ。

恥知らず共の社會民主々義者ダラ幹共の巧妙な駈引に乘るな。彼等は諸君を甘言で釣つて資本家、地主天皇に奉仕させようとするのだ。

働く者だけが協同して彼等の容カイ干涉をハネのけて闘爭を進めろ。そのためには、諸君の要求を大衆的に審議し闘爭委員會、ストライキ委員會、失業者委員會、農民委員會、兵士、水兵委員會等を皆で選んで闘へ！一企業から他企業へ、一農村から他村へ、闘爭を嵐の如く展開するために工場代表者會議、農民代表者會議、勞働者失業者協同闘爭會議を招集して全國的逆襲に移るために活動せよ！かくして全國的に下からの階級的統一戰線を確立して闘ひ進め！

資本家、地主的天皇制の軍隊、警察、その私設暴力團たる在鄕軍人會、青年團等の反動團體の干涉、壓迫には大衆的行動をもつて對抗せよ！ストライキ、農村爭議、兵士暴動の起る處一切に大衆的自衞團を結成せよ！

勞働者、農民、兵士、水兵、都市貧民の利益を守つて、迫害の嵐の中に闘爭し續けてゐる我が日本共産黨は一切の革命的勞働者、農民と共に、諸君の日常利益の擁護のための闘爭を支持し、その闘爭の先頭に立つであらう。諸君の立ち上る處至る處に我が日本共産黨の『赤旗』がその先頭になびくであらう。

## （三）

**勞働者諸君！**

諸君の要求は『賃銀即時五割値上げ』だ『强制勞働反對』だ『賃上げを伴ふ七時間勞働制の實施』だ『一切の奴隸的囚人的束縛勞働反對』だ。既に多くの工場で、これ等の要求を掲げて、天皇制軍隊、警察の壓迫をツキのけて勞働者はストライキに立つてゐるぞ。

**失業者窮農諸君！**

諸君の要求は『資本家、政府全額負擔の失業保險の即時制定』だ『二十二億の軍事、警察、皇室豫算を失業者、都市農村窮民の救濟にふり向けろ』だ『政府米をただで寄こせ』だ『政府米、地主藏米、大米商人持米の大衆行動による無償獲得』だ。

多くの職業紹介所、住宅、農村で失業者、窮農はこの要求獲得のために大衆行動を起してゐるぞ。全失業者、窮農羣衆はこの闘爭に立上ることに一刻も遲れるな！

**全勤勞農民漁民諸君！**

不況にあえいでゐる諸君の要求は『小作料、漁具代、稅金借金は一文も納めるな』だ『肥料、農具、漁具、種子は政府が只で寄こせ』だ『地主の土地と漁業權を只で沒收して勤勞農民漁民に分配しろ』だ。至るところの農村にこの要求のための闘爭の旗が掲げられてゐる。全勤勞者、農民諸君！諸君は一村から一郡へ、一郡から全縣へと闘爭の範圍を擴大し腕をくんで地主、村役場、縣廳におしよせろ農民一揆の力を忘れるな！

**兵士水兵大衆諸君！**

諸君の要求は『戰場より武器を持たせて即時歸鄕させろ』だ『外出、通信、讀書、集會、結社の自由』だ『勞働者並に賃銀を支拂へ』だ『將校を公選にしろ』だ。今度の强盜戰爭には今迄の戰爭の様にオメ〳〵支配階級の自由にはならぬぞと云ふ諸君の意志は姫路師團に、高崎聯隊に、呉に、横須賀に、諸君の闘爭となつてあらはれてゐる。全國の兵士、水兵諸君！諸君の手には武器があるのだ。そして資本家や地主や天皇や軍閥、官僚は、諸君の兄弟たる中國の或はソヴェートのそして亦自國の勤勞者大衆に向けさしてゐるのだ。武器を諸君の敵たるこれ等の搾取魔、彈壓魔に振り向けろ！

**都市貧民諸君！**

諸君の要求は『一切の公課、租稅を免除しろ』だ『電燈ガス代、交通費、家賃を政府で寄こせ』だ『さもなくば大衆的に一文も支拂はないぞ』だ『米を只でよこせ』だ。この闘爭も益々大衆的に展開され始めてゐる。政府、市廳、電燈、ガス會社、家主に對する闘爭を共同して展開せよ！

我々全勤勞者の要求はこうだ。

一、賃銀五割即時値上げ！　賃銀値上げを伴ふ七時間勞働制獲得！　勞働强化反對！　一切の奴隸的搾取制度

（第二面上段へ續く）

反對！（強制的寄宿舍制度、飯場制度、罰金制度、日常請負制度その他）！

二、民族、性、年齡を問はず同一勞働同一賃銀！

三、國家資本家全額負擔による失業保險即時實施！

四、廿二億の軍事警察費皇室費を失業者、勞働者、兵士水兵の家族、貧窮農民、都市貧民の救濟に向けろ！

五、ストライキ、デモ、大衆的自衞團の組織と活動の自由！　階級的勞働組合組織と活動の自由！

六、勞働者、農民、都市貧民、兵士、水兵の言論集會結社の自由！

七、勞働者、農民、兵士、水兵の家族、都市貧民の飢餓と窮乏に反對する鬪爭への天皇制警察軍隊暴力團の干涉壓迫反對！　干涉壓迫への大衆的自衞團をもつての對抗！

八、中國分割の爲の強盜戰爭絕對反對！　戰線から即時撤兵せよ！　中國の完全なる獨立！　東支鐵道強奪反對！　勞働者農民の祖國ソヴエート同盟を守れ！中國勞働者農民革命を援助せよ！　強盜戰爭を天皇資本家地主に對する階級戰爭へ！

九、地主の寄生的土地所有制の掃蕩、天皇、社寺、地主の土地の無償沒收と農民への分與！　勞働者農民の同盟強化萬歲！

一〇、日常利益のための共同鬪爭！　階級的統一勞働者メーデーの共同鬪爭を通じて下からの戰鬪的勞働組合統一へ！

一一、ダラ幹を勞働者戰線より放逐せよ！　組合官僚の裏切會議（勞働組合會議）反對！

一二、失業と飢餓と戰爭とテロルの元兇軍事的警察的天皇制度の顚覆！

一三、米と土地と自由のための、勞働者農民政府樹立のための人民革命萬歲！

メーデー鬪爭を通じて結成された、未組織、改良主義勞働者並に革命的勞働者、農民の下からの統一戰線を解消せしめるな。左翼ダラ幹共のこのための一切の取引を大衆的共同鬪爭をもつてタヽキ破れ！

メーデーが過ぎても、吾々の鬪爭すべき舞臺と任務は山程あるのだ。メーデー鬪爭委員會並に代表者會議を右翼ダラ幹共の勞働クラブ組合會議に對抗し、左翼ダラ幹共のサボをケツて下からの眞の勞働者的『階級的組合の統一會議』の土臺に進めろ！

この鬪爭委員會を基礎として大衆的反戰運動と天皇制テロルに反對する鬪爭の展開を鬪へ！

東北、北海道等の飢餓と罹災に惱める勤勞者の救濟のための大衆活動を起すキツカケとしろ！

鬪爭の波をイヤガ上に高めろ！

全日本の勞働者、農民、兵士、水兵、都市勤勞民の資本家、地主、天皇、官僚、軍閥、ファシスト、社會ファシストに對する共同戰線万歲！

國際プロレタリアートの團結の日メーデー万歲！

「萬國の勞働者團結せよ！」

一九三三年五月一日

國際共產黨日本支部

日本共產黨

---

# メーデー鬪爭を上海反戰會議へ！

## ソヴエート攻擊の危機迫る！

## 東支鐵道強奪反對！
## 上海反戰會議支持の大衆的反對鬪爭委員會を以つて抗爭せよ！

日本の天皇主義はソヴエート並に中國の共同經營になる東支鐵道の暴力的強奪を開始した。中國の勤勞大衆に砲火を浴せた戰爭のために使つた軍隊の輸送費を雖く、せをつけて支拂を拒否し、ソヴエートの鐵道從業員並に官吏に對して暴力隊をもつて襲擊させ、事實上東支鐵道を强奪しつゝある。

勞働者農民の祖國ソヴエート同盟では萬國のプロレタリアートの財產である東支鐵道を守るために、日本の、強盜軍閥の手から、勞働者農民の手に、貨車を引上げて、掠奪をのがれた。

日本の強盜共はこれをソヴエートの盜み行爲だとさわぎ立てゝゐる。盜人たけ〲しいとはこのことである。泥棒が自分の泥棒をかくすために相手を泥棒呼ばりする。

だが、プロレタリアートは斷じてそれに欺瞞されはしない。日本の天皇主義強盜は、ロシアの兄弟から中國の兄弟から東支鐵道を強奪し、更にそれをきつかけに大きなソヴエート攻擊戰爭の緖を繰りひろげてゐる。このことは誰よりも日本の勞働者農民の損失である。かつて滿鐵を支那から強奪して、また近くは滿州一帶を占領して日本の勞働者農民は何を得たか？天皇資本家地主の財產が增え權力が強くなつた代りに、勞働者農民大衆は前代未聞の失業と飢餓地獄に突落され、爪のあか程の自由まで失つて彈壓されてゐるではないか！東支鐵道の強奪、ソヴエート攻擊は此の上に輪をかけた慘酷な奴隸の軛を大衆は受けねばならない。其れは日本プロレタリアートの唯一の味方、ソヴエートロシアの兄弟並に中國の革命的大衆の協力を失ふ點に於て最大の損害を被らねばならないのだ。

日本の勞働者農民勤勞人民大衆は我々の唯一の味方であるソヴエート同盟の革命的平和政策を支持し、中國の革命的大衆と協力し、日本帝國主義の野獸的陰謀の前提戰となつてゐる東支鐵道強奪に反對し、その鼻先をくぢかないならば、戰地並に國內に於いて大衆的な反對運動を組織し、天皇制權力を弱め敗北させないならば、永遠に飢餓と奴隸からのがれ路を失ふであらう。東支鐵道をソヴエートの手に防衞することは誰にもまして日本の人民大衆の利益なのだ。

### 強盜戰爭の逆流に抗して
## 上海反戰會議迫る！
### 會議は日本プロレタリアートの奴隸的抑壓から逃れるための、唯一のかぎである

國際強盜聯盟たる國際聯盟はかつ、リツトンを團長とする調査團を極東に派遣して、「日本の中國掠奪、ソヴエート攻擊は最も正當なる行爲と認める。但しその利益は國際間に相當に分配すべきである」と聲明し、飢えつゝある、倒れつゝある中國並に日本のプロレタリアートの上に砲彈を浴せかけ、その支持のために最大の協力を盡した。

國際プロレタリアートはこれに眞向から反對し、日本帝國主義の強盜戰爭に反對し中國から帝國主義軍隊の干涉を一掃し、中國革命を擁護することは何よりも中國・日本の人民大衆の利益であり、それは國際プロレタリアートの利益であると、昨年アムステルダムに反戰大會を開き、その決定によつて上海反戰會議が開かれる。

會議は爆彈と機關銃の轟々たる音の中に、近々の間に迫つてゐる。ヨーロツパから既に代表が送られつゝある。

會議は中國と日本のプロレタリア被壓迫人民大衆の利益とその戰爭からの解放を中心として行はれる。そのためにヨーロツパ並に全世界のプロレタリアート被壓迫民族大衆を代表した革命の戰士達が互大な協力の手をさしのべて來るのだ。

會議は鬼畜の如き帝國主義者共によつて、就中日本の天皇主義者によつて勿論徹底的な迫害を受けるであらう。

しかしそれを守る者は誰でもない、日本の勞働者農民勤勞大衆我々自身なのだ。日本の我々が若し我々自身の、自身の力でこの會議を組織する覺悟で鬪爭しないならば、會議は帝國主義者の鐵蹄にふみにじられるであらう。日本の我々は東洋の憲兵たる日本の天皇的帝國主義から我々自身を解放するために上海反戰會議の先頭に立たなければならぬ。

## 上海反戰會議支持鬪爭全國委員會を支持せよ！

日本の會議支持全國委員會は革命的大衆團體の中央代表者會議によつて既に設立し、檄を發して鬪爭を展開してゐる。すべての勞働者農民、總同盟、全勞、總評、統一會議、アナ系の勞働者、全農、全農全會その他の農民同盟の農民、革命的インテリゲンチヤの全てが、公然と全國委員會を支持し、黨及び革命的勞働組合の同志はその先頭に立たねばならぬ。

すべての地方では直ちに團體協議會を開き、メーデーのための協議會、鬪爭委員會は會議の問題を直ちに取上げ、メーデー鬪爭委員會を直ちに會議支持鬪爭委員會に發展させるべく用意せよ！職場、部落、兵營、軍艦ではその爲の大會を開け！そしてそこでは代表者を選擧せよ！

一、反戰會議に出席する代表者を選擧せよ！

二、代表派遣旅費、會議支持の基金募集運動を展開せよ

三、東支鐵道強奪反對の決議せよ！

四、會議に提出すべき報告書を諸君達の職場からつくり上げよ！

日本帝國主義はどんな惡辣な手段で戰爭を遂行したか、大衆は強盜戰爭のためにどんなに被害を受けたか。

そのために俺達はどんな抗議、反戰鬪爭を展開したか、また今後どうして鬪爭すべきかを大衆的に審議して報告をつくれ！

**上海反戰會議支持鬪爭に一切の鬪爭を結合せよ！**

## 天皇資本家地主のための國防献金に反對して
## 餓死せんとする東北三陸地方の救援鬪爭に參加せよ！
### ─土地のたの農業革命促進のために─

三陸地方並に東北一帶の飢餓農民の大衆的反抗は益々高まつてゐる。米をよこせ！納稅をやめろ！の聲は一部落から數ヶ部落に擴がり、地方一帶の大衆行動に發展してゐる。天皇主義者は社會ファシストと協力して飢えを叫ぶ大衆に彈壓の礫を投げ與へ！その上『非常時』の名の下に勞働者農民を犧牲とする戰爭費に献金を強要してゐる。大衆の憤激は益々鋭く高まり、國防献金反對鬪爭の發展と共に三陸地方救援鬪爭は工場、失業街から兵營まで擴がつてゐる。長屋のおかみさん達は一度與へられた食券まで血を吐く思ひで出し合つて戰つてゐる。農民の農業革命への道を支持する勞働者の鬪爭は勞働者自身の解放を近づける道なのだ天皇制支配の最も弱い東北の環に強力な鬪爭を送り込め！

## 三陸地方罹災地の兄弟へ送る
### ××工場の兄弟の手紙

親愛なる三陸地方農民及漁民諸君に對し、我が××地區××工場從業員一同は心から兄弟的同情と階級的握手を送る。

諸君！今回の災害は決して天災ばかりではないのだ。兄弟達は打續く凶作と資本家地主の強盜的搾取、收奪のために、殆んど餓死狀態におかれてゐたからだ。

諸君の震災を知つた我々は直ちに救援活動を起したが、俺達の生活も勞働強化、賃銀値下等の資本の攻擊で、一日ぶつ通しで働いても食はずだ。諸君の災害を救ふ事は決して基金や品物を送るによつてのみでは根本的に救ひ得るものではない。諸君を眞に救ふのは勞働者農民の團結による共同鬪爭以外にあり得ないのだ。

諸君！資本家地主共はブル新を利用し、青年團、町會、在鄕軍人會等々を總動員して欺瞞的救援運動をやつてゐるが奴等は種々の名目で費用を差ツ引き、飮んだり食つたりして、結局諸君の手に入るのは、勞働者達から集めた金も、雀の涙ほどだらう。

吾々は關東震災の時このことをよく經驗してゐる。

而も奴等は偉さうな顏をしてゐる坊主、牧師等を引張り出して「天災だ、神佛のお怒りだ。之をキツカケに一層眞面目に穩健に働け」と猫なで聲で諸君の反抗を脫らそうとしてゐる。

そして何よりも第一に天皇制政府、軍部共は諸君の盛上る鬪爭をブチ壞す爲に兵隊、軍艦、警官、憲兵を動員して嚴戒し襲て起るであらう處の內亂鎭壓の豫行演習を行つてゐる。諸君は若し此處で鬪爭に起ち上らないならば、一層ヒドイ奴隸の樣な生活を續けねばならぬのだ。

兄弟達はガツチリ腕を組み『米よこせ、借金棒引、電燈ガス等を無料にせよ、復興材料の無料配給』等々の要求を揭げて積極的に鬪つてゐる事と思ふ。諸君の鬪爭に對して吾々は心からなる應援と共同の鬪爭を誓ひ、此處に俺達從業員一同は僅かではあるが、鬪爭基金を送る。

勞働者農民の共同鬪爭萬歲！

東京××地區

××工場

委員會一同

## 奪はれし『赤旗』印刷局の同志諸君に！

同志諸君！我黨中央機關紙『赤旗』の印刷發行を擔當しあらゆる困難を突き破り『赤旗』の五日刊を死守して來た我『赤旗』印刷局は、最近引つゞいて行はれた憎むべき天皇制政府のテロルのために奪はれた多くの同志諸君にボルセヴィキの溫き挨拶を送ると共に、あくまでも部署を守り、斷乎として『赤旗』の五日刊を續け、鬪はれつゝあるメーデーカンパニアの只中に『三日刊へ！』を鬪ひとることによつて同志諸君の復讐を誓ふものである。

一〇・三〇事件當時及びそれに引きつゞいて、我黨が最も苦難な途を辿りつゝあつた時、同志諸君は搖ぎなき黨中央委員會の鋼鐵の指導の下に敢然として『赤旗』の印刷發行を續けたのだ。

我黨の影響を全日本の勞働者勤勞農民の間に傳へ、大衆を我黨の赤旗の下に結集し、逆襲を組織し、多種多樣な形態で發生した右翼的、左翼的日和見主義と鬪ひ、敗北主義的分子を粉碎し、我黨中央委員會並びに中央機關紙『赤旗』の權威を高めるための鬪爭に於いて、同志諸君の果せる役割は偉大であり、諸君の輝かしい功績は、我黨の歷史と共に全日本の勞働者勤勞農民の胸にはかり知れぬ感激と、新なる決意とをくりかへし呼び起こさずにはおかぬであらう！

同志諸君！戰時的テロルの嵐の眞中に鬪はれる階級的統一勞働者メーデーを目前にひかへた最も重大な時期に、我『赤旗』印刷局を襲つた天皇制政府の野蠻にして卑劣きわまるテロルによつて、我々が一時的にも『赤旗』の印刷發行をとぎれさせ、あまつさへ、かへがたき多くの優れた同志諸君を敵の手に奪はれたと云ふことは遺憾千万なことだ。殘された我々は今後二度と再びかゝることなく鬪ふことを同志諸君をはじめ、すべての讀者諸君に約束すると共に、同志諸君をはじめ全讀者諸君の『赤旗』印刷局に對する熱烈なる支持激勵を期待して止まない次第である。

同志諸君！　我々は急速に陣營を整備し、同志諸君の英雄的自己犧牲の精神、革命的傳統を繼承發展せしめ、『五日刊より三日刊へ！』の準備は着々と進んでゐる。『赤旗』に對する敵の追及は今後益々狂暴さを加へるであらう。『革命的勞働者農民が步行の自由すら奪はれてゐるとき、『赤旗』印刷發行は最も困難な活動の一つである。だが然し、吾々の任務は益々重大なものとなるのだ！　この光榮ある任務を吾々は中央委員會のボルシエヴィキ的指導の下に、同志諸君をはじめ、すべての讀者諸君の支持激勵の中に確信を以つて果すことを誓ふ！

**同志をかへせ！　奪はれし同志諸君の上に最大の榮譽あれ！　『赤旗』を守れ！　『赤旗』の大衆化、『赤旗』カンパの成功的遂行万歲！　日本共產黨大衆化万歲！　そのレーニン的中央委員會万歲！**

一九三三・五・一

「赤旗」印刷局

## 交總、東交の幹部
## 三陸救援鬪爭の分裂策動

去る四月十九日に開かれた交通總聯盟東交執行委員會は三陸震災罹災者救援を決議したが、ダラ幹共の分裂政策は此處にも露骨に現はれて、數ヶ團體の參加の下に全國的に、大衆的に結成され、活潑に鬪爭しつゝある三陸震災救援委員會には參加せず、東交だけで救援しようといふのだ。書記島上その他を派遣し、一人頭二圓づゝ千三百圓を集めて送つたのは良いが、三陸救援は一所にやらうじやないかといふ全國救援委員會からの提案に對しては、狼狽の極、執行委員會は救援委員會を知らなかつた以後は氣をつけるから今度だけは參加は勘辨して呉れと、その分裂主義の本性を隱くさうとしてゐる。

勤勞者の困窮は勤勞者の手でといふ三陸救援の大衆的要求に押されて、遲まき乍ら救援活動を取上げたが、自分等だけでコツソリとやらうといふのだ。交總、東交の全組合員は、車庫別に大衆的救援委員會を結成し、全國勤勞大衆の統一戰線に參加し、ダラ幹の分裂政策に反對せよ。

## 血の出る救援金
## 三陸飢餓鬪爭に送る！
### 失業者の大衆的救援運動

（通信員）××紹介所××會

×××組合、××××會等の兄弟達は勞働者農民の階級的連帶を叫んで三陸地方救援委員會をつくり、××の應援の下に救援金募集の大衆的運動を始めた。

紹介所では二日間に亙つて一千枚のビラと袋が渡され、每日三時間づゝ五六百名の大衆に向つてアヂ演說で、各長屋では相談會、個別訪問等で「天皇制政府は戰爭で働き手を奪はれた三陸地方數十万の勞農大衆の革命的飢餓反對鬪爭を抑壓するために震災を口實に戒嚴令を佈いて彈壓してゐる」事實をバクロし、戰爭と飢餓反對をアヂプロしたのだ。

この大衆的救援活動によつて數百名の大衆は勞農勤勞階級の連帶鬪爭の意氣に燃え、煙草をやめ、飯をへらして血の出る樣な一錢二錢を出し既に廿圓近くも集まり、激勵文も送られてゐる。

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨中央機關紙
【紙代一部金三錢】

告

★本號二頁

本號附錄として

★『黨基金七万圓募集カンパニア方針書』（二頁）

# メーデーに際し我黨に加へられた天皇テロルに大衆的抗議を以て應へよ！

## すべての同志並に勞働者農民兵士大衆諸君！

劃期的意義を持てる一九三三年の階級的統一勞働者メーデーに際して、愈々兇暴なる全國的彈壓を計畫的に進め來つた軍事的警察的天皇制テロルは、遂に我黨中央部の一角に襲ひかゝり、最も優れた我黨の指導的同志の一部を奪ひ去つた！一〇・三〇事件以後打續く彈壓をはね返へして、益々廣汎に、益々公然と大衆的鬪爭を組織し、黨の組織と影響とを幾十万勤勞大衆の中に擴大し來つた我黨に恐怖した支配階級は、黨の頭腦、中央指導部に向つてその憎むべき毒手を伸し來つたのだ。このテロルこそ、二月に於ける全協への攻擊、東北、九州、名古屋、富山、長野への彈壓近くは黨橫濱市委員會、赤旗印刷局、更にモツプルに下された一聯のテロルの最大なるものである。

天皇を盟主とする日本資本家地主官僚共の貪欲を滿足させるために、滿州に於いて中國の動亂、ソヴエート同盟に對する干涉の反革命的戰爭が開始されて以來、勤勞大衆の上に益々加はり來る飢餓と貧困、全國を軍事的監獄の狀態に一變せしめた天皇制抑壓の加重は、我國のすべての勞働者農民兵士大衆の間に廣汎な反抗を呼び起した。一〇・三〇事件を頂點として我黨に下され、同志岩田、上田、小林以下幾多の革命家を永遠に奪ひ去つた昨年の彈壓は、實にこの大衆的反抗に正しい革命的進路を與へ、戰爭を內亂に轉化する事によつて米と土地と自由のための人民革命による活路へ導かんとした日本革命の前衞に加へられた二・二六テロル以後の大規模なる敵の攻擊であつた。

## すべての勞働者農民兵士大衆諸君！

今や目前の情勢は一層の急迫を示してゐる。日本強盜は既に熱河を完全に占領して海陸から北支侵入を行ひつゝあると同時に、破廉恥極まる言ひがかりによつて東支鐵道の掠奪を強行し、これによつてソヴエート同盟に對する干涉戰爭を一擧に實現しようとしてゐる。日本軍の大部隊は中國本部と外蒙との侵入のためにチチハルを侵しつゝある戰時的インフレーションによる大衆的收奪、國防献金等による飢餓の強制監獄的勞働の強化と大衆鬪爭に對する迫害政治的無權利の愈々甚しき激化─勞働者農民大衆の革命的昂揚の成長は鬪爭の飛躍的增大に依て明白に示されてゐる。たゞ我日本共產黨のみが大衆のかゝる鬪爭の眞の革命的指導者であつた。一〇・三〇彈壓後早くも陣容を恢復した我黨は失反デー、四・一六と高められる大衆的鬪爭の氣運の上に五月一日を目指して、

**飢餓と窮乏反對、政治的無權利反對！強盜的帝國主義戰爭反對、中國獨立と中國革命の擁護、ソ同盟を守れ、戰爭を內亂へ！寄生地主地の無償沒收と勤勞農民への分與！階級的統一勞働者メーデーの爲めの共同鬪爭を通じ下からの戰鬪的勞働組合統一へ！天皇制の打倒、米と土地と自由の爲めの、勞働者農民政府樹立の爲めの人民革命万歲！**

のスローガンを揭げ、勞働者農民大衆の先頭に立つて鬪つて來たのだ。これこそは日本の勞働者農民を解放する唯一の革命的活路であり、されば こそ我黨は天皇資本家地主共の恐怖の的、勤勞大衆の最善の味方である。

## すべての同志並に勞働者農民兵士大衆諸君！

それ故に我黨中央部に對する敵の新たな計畫的攻擊は、全黨に加へられた集中的テロルであり、同時に、諸君を飢餓と窮乏のどん底につき入れ、諸君の一切の自由を剝奪してゐる軍事警察的天皇制が諸君自身の上に加えた彈壓であり、正に諸君の大衆的反對鬪爭によつて粉碎されねばならないのだ。

**而かも同志諸君、全勤勞大衆諸君！**

我黨が日本の勤勞者大衆と共に常に不死身であることは既に明瞭な事實である。間斷なき攻擊、天長節を利用せる全國的戒嚴狀態、彈壓機構を總動員してのメーデー抑壓、彼等の手先、社會ファシスト共の裏切りとテロルへの協力にも不拘、我黨の指導下に、階級的統一勞働者メーデーが英雄的に全國的規模で鬪はれたではないか！東京、大阪、神戶、橫濱等で武裝せる警官と大衆との衝突が各所で行はれ、勞働者大衆は常に英雄的示威を決行してゐる。

メーデーを骨拔きにし、メーデーを粉碎せんとした支配階級の意圖は完全に失敗に歸して了つた。併しながら諸君！既に彼等に奪ひ去られ、死刑、重刑に處せられつゝある三千の政治犯人に加へて、今又テロルの犧牲となつた我黨の同志が、彼等の野獸的拷問と恐るべき虐待とにより、虐殺さるべき危險にあることを知らねばならぬ。支配階級はテロル組織の一層の擴大と共に、全共產主義者の全國的一齊虐殺をその現實のプランに上せつゝある事實を知らねばならぬ。全黨が、全革命的勤勞大衆が、この天皇テロルに對して大衆的抗議を組織し、工場、經營、農村、兵營の中から、大衆的集會を組織し、サボ、スト、デモを以て立ちあがらないならば、奪はれた同志の危險は一層甚だしくなるのだ。メーデーを唯一日限りの鬪爭に終らせないならば、反戰、反テロル、天皇制のすべての政策に反對する大衆的鬪爭こそが來るべき我々の鬪爭目標である。黨中央委員會は、即時、破壞されたる部分の補充と再建とを終え、この鬪爭の先頭に立つて鬪ふであらうことを諸君に誓ふ。

**帝國主義戰爭反對！**
**勤勞民衆の政治的無權利反對！**
**階級的政治犯人の即時釋放！**
**飢餓と窮乏とテロルの天皇制打倒！**

一九三三年五月七日

日本共產黨中央委員會

## 全歐の勞働者
## 反ファシズム大衆運動に立つ
### テロル、戰爭、資本攻勢に反對し、同志テールマンらの即時釋放の爲に

「階級と階級、國家と國家との巨大な衝突の新たな週期への移行」に直面して、各國の支配階級は、凡ゆる所でファシスト的テロルを全力的に高めてゐる。三月以來ドイツではヒトラー・ファシズムが國會放火事件を口實として、ドイツ共產黨及び革命運動に襲ひ掛り、同志テールマン、ピーク、レンメレ等、ドイツ及び全世界革命運動のかへがへのない指導者を獄中に奪ひ去り、進步的自由主義者を含め數千名に達する共產主義者を生命の危險にさらしてゐる。同志テールマンら虐殺さるとの風評は全歐に流布されて居り、しかもドイツ政府、外交官は各國勞働者の執拗な質問に何ら明確な回答を與へない。イタリー、ポーランド等のファシスト的獨裁の諸國に於ても英米佛の『民主々義の保たれてゐる』諸國に於ても、ファシスト的テロルの波は愈々高まつてゐる。

### ヨーロツパ 反ファシズム大會

ドイツ勞働組合革反、イタリー勞働總同盟、ポーランド勞働組合革反の代表者は直ちにハーゼルに會合し、反ファシズム大會の召集を決定し、すべての組織末組織勞働者、革命的大衆組織、改良主義團體地區組織等に對し下からの反ファシズム統一戰線によつて大會へ參加せよと訴へてゐる。かくして結成された大會組織委員會は、四月四日に反ファシズム鬪爭デーを決行する事、四月十六日を期しプラーグに大會を召集すべき事等を定め、大會報告者として同志バルビユツス、ミユンツエンベルグを任命する等、果敢な活動を展開しつゝある。各國に於ける準備鬪爭も廣汎な大衆を參加させて鬪はれて居り、勞働者大衆は、プラーグでの大會召集を禁止したチエツコ政府の迫害をも大衆的壓力によつて粉碎せんとしてゐる。

## 國際共產黨檄を發す！

反ファシズム大衆運動の巨大な成長とこの運動に於ける革命的指導權の樹立の勢に恐れをなした社會ファシスト共は、彼等の反ファシズム的掛引を一層鋭くせねばならなくなつた。第二インターは機關紙『フオルヴエルツ』を通じて『共產黨との反ファシズム共同戰線を考慮する』と聲明し始めた。

國際共產黨執行委員會が逸早くこの新たな掛引に注目し、眞に有效にファシズムと抗爭する方法を明示し、それの實行を條件としてこれら第二インター加盟諸黨へ共同戰線を提案せよと各國支部に檄し、社會ファシストの欺瞞的掛引に革命的掛引を以つて報ひたからだ。檄は次の如く述べてゐる。

『共產主義的勞働者と社會民主々義的勞働者との統一戰線上の主なる障害は、社會民主々義諸黨のブルジョアジーとの協調の政策であつた。國際共產黨と各支部は資本攻勢、政治的反動、戰爭の脅威に對する社會民主々義勞働者との共同鬪爭の用意あることを何回となく聲明して來た。而も共產黨のかゝる提案は社會民主々義者によつて總て拒否されて來たのである。

然るに二月十九日付第二インタの檄は第二インタ加盟の諸黨がドイツのファシスト反動と鬪ふために共產黨と共同戰線をしく用意があると述べてゐる。吾々にはこれを疑ふべき理由が充分にあるが、それにも拘らず國際共產黨は勞働者階級の統一戰線樹立の巨大な意義を確信するが故に、各國共產黨に對しもう一度社會民主々義諸黨を通じての統一戰線樹立の試みを行へと訴へるものである』

檄は更に共產黨員社會民主黨員が勞働者組織、出版、集會、デモ、ストの自由を守るための鬪爭、ファシスト的攻擊に對する大衆的自衞團による對抗、勞働者の生活改善のための鬪爭に即刻着手する事等の具體的條件をあげてゐる。

### 各國に昂まる反ファシズム運動

各國諸黨はこれを自國の條件に具體化して社會民主々義諸黨に提案し、これを拒む諸黨のブルジョア的性質を勞働者大衆の面前で暴露し、フランス等に於いては社會民主黨の一部『行動派』をして提案を承認せしめその影響下の勞働者大衆との統一戰線に成功した。

今やメーデーを期して資本の攻勢、政治的反動、戰爭の危險に反對する反ファシズム運動は國際共產黨の指導下に益々高められ、擴大してゐる。

**ベルリン** AEG（アーエーゲー）染料工場の勞働者は反ファシズムのビラを撒布した共產黨員を守るために數百人のファシスト武裝突擊隊をストを以つて擊退した。非合法的中央機關紙『赤旗』は、廣汎に配布され、ドイツ共產黨の影響を益々廣い大衆の間に植えつけてゐる。

**フランス** はヨーロツパ反ファシズム大會への代表が既に選出され、フランス反戰鬪爭委員會はドイツ共產黨に對する彈壓への抗議をフランス勞働者の名でドイツ政府に提出し、その組織したパリー反ファシズム集會には、七万の大衆が參加してゐる。**ポーランド** にゼネストを鬪ひつゝあるウツチ十五万の纖維勞働者は鬪爭の中から中央ストライキ委員會を通じてドイツファシズムに抗議した。革命 **スペイン** に於いては大衆はドイツファシズムへの抗議以上に進んでゐる。大衆は數千の反ファシズム集會デモを組織して全國反ファシズム會議と大會との準備を行ふ一方、反ファシズム勞働者民兵を創設して共產黨新聞の販賣所を防衞しつゝある。

---

# 暴壓をハネ返し再建・更に躍進せよ！

## 我黨橫濱市委を中心に神奈川地方へ大暴壓！

一〇・三〇事件による打擊を物ともせず、直ちに再建、神奈川地方のメーデー鬪爭を果敢に鬪ひつゝあつた我黨橫濱市委員會と神奈川地方の革命的勞働者に對し、天皇制テロルは、四月廿四日からメーデーにかけて大暴壓を加へた。

統一勞働者メーデー方針と全協神奈川地方協議會確立の方針を協議すべく會合せんとした全協神奈川の同志は、廿三日朝、東京朝日新聞橫濱支局前で十數名の武裝警官に襲はれ、同志中村、外五名は遂に逮捕された。

翌々日メーデー方針協議の會合のための黨橫濱市委代議の會合は、これ又二十數名の武裝警官隊の包圍攻擊をうけて、泥足にふみにじられ、同志達の死物狂ひの反抗にも拘らず、同志沼をはじめ七名とも敵の手に捕へられるに至つてゐる。

彈壓は翌廿七、廿八、廿九日と繼續され、ライジングサン石油工場の革命的勞働者、中山君外二名も捕へられた。總數は既に卅余名の多數に達してゐる。

## 赤救中央部の一部
## 救新印刷所破壞さる！
## 直ちに再建

去る廿七日敵は日本赤色救援會中央部の一部分と救援新聞印刷所とを襲つてこれを破壞し名譽中央委員同志谷一夫妻らその他の同志は敵の手中に陷つた。

赤色救援會は日本勞働者農民の革命的救援組織として天皇制テロルと最も英雄的に鬪ひ、大衆の強力な支持を受けて正に巨大な發展をとげようとしつゝあつた。だからこそ兇暴なる戰時的テロルを以つて革命運動のすべての部分の絕滅に狂奔する資本家地主的天皇制は、赤救を恐怖し、既に早くから集中的攻擊のほこを向け、一月以來多くの地方組織を襲ひ、今中央部の一部に損害を與へたのである。支配階級は更にこれを以て『外郭團體』の破壞といふ彼等の攻擊計畫を實現せんとしてゐる。

だが敵のかゝる計畫と期待に全く反して、赤色救援會は直ちに下からの再建を急速に完成し、革命的大衆諸團體の先頭に立つて新たな鬪爭への成功的な道を進めつゝある。

## 岡山
### 黨、全協、全會へ
## 百五十名の大衆的檢擧

去る四月十一日から十五日にかけて天皇制警察は岡山、倉敷兩市を中心として岡山全縣下に大暴壓を下し、百五十余名の革命的勞働者農民學生を檢擧した。檢擧は我黨はじめ全會、全協、文化聯盟等にまで及んでゐる。

岡山地方の革命的勞働者は今年初めの岡山乘合自動車スト以來、今年のメーデーを倉敷紡績、玉造造船所等、縣內 [illegible] あつたが、天皇制テロルのこの攻擊こそは、我黨及び革命的諸組織の影響が岡山地方勞働者農民の上に打ち立てられて行くのを、如何に敵が恐れてゐるかを示すものに外ならぬ。戰鬪的傳統に輝く岡山の勞働者農民は必らずや彈壓に屈せず、新たな躍進にふみ出すであらう。

**大阪**

### 全國にデモで鬪はれた統一勞働者メーデー

## 七千の參加者我黨の指導で
## 檢束者奪還、未曾有の大デモ

### 至る處で官憲隊この大亂鬪
### ダラ幹を蹴つてメーデーを鬪ふ

ブルジョア新聞ですら『參加者一人に一人の官憲』『官憲メーデー』と書き、こた天皇制警察テロルの未曾有の發暴、一切の改良主義組合のダラ幹、ボス共の分裂と妨害、軍部を始めファシスト共のメーデー粉碎の宣傳煽動にも拘らず、嘗つてない廣汎な勞働者、農民、失業者、都市貧民、學生大衆參加の下に、怒濤の如き大デモによつて第十四回メーデーは鬪はれた。勞働者階級の嵐の如き革命的昂揚を示す今年のメーデーは（一）スト、サボ、從大による大衆的交渉と結合し（二）勞働者農民大衆は一切のダラ幹に反對し下からの共同鬪爭で（三）天皇制警察テロルとの英雄的鬪爭等々によつて鬪はれた處にその特徴がある。

かくて我黨の方針たる勞働者統一メーデーは成功的に鬪はれ、我黨に對する勞働者大衆の支持は一段と昂まつた。

（關西地方通信員）大阪市では我黨及び革命的大衆は勞働者統一メーデーの同市集合地を中の島、目標を府廳とし、大阪で一番大經營に根を張り、廣汎な組合員大衆が反幹部鬪爭に立ち上りつゝあり、我々の政策下に動員し得る全勞、總評、全農本部派に集中的にもぐり込む事とした。

**東地區** では全勞事務所附近廣場に我黨の動員で組織未組織百五十人を集め、二分間演說をやり、事務所に到り全勞組合員をまき込み、中の島へ行進した。途中砲兵工廠、馬場町、京阪、八軒家、北濱ビル、衛生試驗所前の六ケ所で二三分間づゝデモつた。その都度黨、同盟、全協のビラが撒布された。砲兵工廠へ突入しようとしたが內に居た勞働服の官憲に妨害されて喰ひ止められた。數ケ所の警戒線を突破して中の島へついた。日金のビラが集合地內にまかれ場內既に殺氣立つた。

### 『ハタ』讀者先頭で官憲を蹴散らす

中の島を出發するとすぐ天神橋。アナ系自聯の組合員四十名は橋向ふにたむろしてゐる官憲の警戒線を突破せんとして亂鬪の結果總檢。そのため橋上行進中の×××勞働の百三十名立往生したが『旗』讀者日本交通組合員が先頭に立ちスクラムを組み、革命歌を高唱してその場にゐた二十名の官憲を蹴散らした。即時二百名の官憲が襲ひかゝり二十分間亂鬪を續け×××勞働者はサーベルで傷つきながらも最後まで腕を放さす、スクラムを組んだまゝ總檢された。

**貿易館** こゝが我々の全行進を府廳へ向ける地點だ。我々は道筋を電車通りの一本手前を選んだ理由は、この道なら密集して鬪ひよいが電車通りでは廣くて警戒に便で、ゴー・ストップで部隊と部隊とがとぎれる恐れがあるからだ。この道には特別行動隊を伏せ、反對側で地球を爆發し敵を混亂させ、ビラを部隊に撒き、我々の指導で府廳へ突進させようとした。敵は數百の官憲を動員して、警戒をこゝに集中した。殘念ながら特別行動隊の連絡が不充分のため、途中不意訊問を受け、スパイと格鬪して負傷し、大衆を府廳へ向はせる事が出來なかつた。然し全勞、總評、全農の各部隊は官憲と大亂鬪をやつた。こゝでも多數の檢束者を出した。

### 一千名へタリ込み
### 檢束者・旗を奪還
#### 我黨員の叫びに應じ

**末吉橋** 警察當局は正私服百五十名の官憲を動員し大量檢束の場所として警戒陣を張つて待機してゐた。こゝでも警官隊との間に大亂鬪が演ぜられ旗十一本と十五名奪はれた。この時殿部隊である全勞の組合員諸君はモグリ込んでゐた我黨員の指導の下にスクラムを組み、猛烈なデモが開始された。敵は五名と赤旗を奪つたが、後續部隊は暴壓に抗議して益々物凄いデモをまき起した。警官は全勢力をあげて引つこ拔かんとしたが、日頃鍛へた鐵の腕のスクラムを離す事が出來なかつた十分間の揉み合ひの後こゝで交通の一團と金屬の十二名が檢束されるのを見た一千名の觀衆は怒濤の如き拍手と聲援を送つた。勇敢な我黨員はこの時『寢ろ！』と叫んだ。即時四十名の革命的朝鮮婦人勞働者が地ペタにへたり込みこれに續いて全勞一千の兄弟も座り込んで『檢束者全部返せ！』と絕叫して動かす、三町に亙る二千二百の大部隊は五十分行進を完全に停止した。かくて旗及び三十餘名の運輸勞働者を奪還した。

**下寺町** に於いても各部隊とも檢束者奪還、暴壓に抗議するデモが次々と敢行され、全會の兄弟達は正私服隊の人垣をつき破り、疾走する群牛のようなデモを決行した。こゝでも六十五人程の大檢擧を受けた。

**天王子** へは二時間遲れて到着した。二里の行程を果敢なデモ檢束者奪還の暴壓抗議のための官憲との大亂鬪へたり込み戰術で鬪つた各部隊は、解散地を目指し最後の突擊的大デモを決行した。一隊の到着毎に萬雷の拍手で迎へ、一隊から他隊へとデモが巨濤の如く擴がつた。

かくして勞働者農民大衆はかくの如く一切のダラ幹の指導を離れ下からの共同戰線で英雄的に鬪ふ時、如何なる警察テロルも粉碎し、資本と勝利的に鬪ひ得ることを身を以つて知つたのだ。

我黨及び革命的諸團體はメーデー直後かくの如く勇敢に鬪つた改良主義組合員大衆を組織化するために鬪つてをり、更に鬪爭批判會を開き、市議選擧鬪爭、反戰會議支持鬪爭へ向つて全力をあげて鬪つてゐる。

**東京**

## 『勞働者一人に一人の官憲』
### 至る處でデモ繰返さる！
#### 大衆、我黨員を官憲より守る

成功的に鬪はれた地區デモの全勢力を結集し市役所前にかける統一勞働者メーデーに一千名に上る組織未組織の勞働者大衆は我黨及び革命的諸團體によつて動員された、こゝは全くの戒嚴令下の狀態、成功的デモを決行するには至らなかつた。

芝浦會場には殆んど全部參加し黨員革命的勞働者は巧みにモグリ込み、我黨、共青、全協、反帝等のビラが多數撒布され會場は殺氣立つた。その際我黨の一同志は官憲に襲はれんとするや大衆はこれを妨害し同志を完全に敵より守つたのだ。

ダラ幹の阻止、『一人の勞働者に一人の警官』の未曾有の嚴戒にも拘らず、各部隊は革命歌を歌ひ、我が同志達の先頭で、至る處で密集し、ゴーストップを利用し、嵐の如きデモが幾度となく繰り返へされたのだ。

勞働者大衆はダラ幹の分裂政策、葬式行進とは反對に、下からの共同で暴壓に抗して大デモを決行したのだ。

### デモの行進中スローガンのかけ合ひ

（通信員）プロット東京支部のメザマシ隊が先頭に立ち約三十人が官許『左翼』メーデーの中に巧みに潛り込み、芝浦埋立地から上野までの行進中我黨のメーデースローガンをシュプレヒコール（かけ合ひ）の形で怒鳴つた。一方が『俺達のメーデーを分裂させようとするのは誰だ』といふと他のものが『社會民主々義者だ』と合唱して答へるといつた調子だ。排同、總評の大衆もすぐ覺え込んで、一緒に怒鳴る樣になり、しまひには沿道の大衆にも呼びかけた。これで未組織の多くの勞働者と連絡が出來た。

**西南地區**

### 黨の赤旗を先頭に
### 百五十名巧みにデモ

（通信員）西南地區第×群午前七時半化學三十名、工建七名、金屬二名、全勞統一會議十五名、反帝同盟員十名、それに、目下ストライキ中の××××爭議團×十×名等約百五十名の戰鬪的勞働者は共産黨員の指導下に官憲スパイの嚴戒の裏を巧みにかいて集合した。時を移さず演說がなされ、黨、全協日金の赤旗を先頭に押し立てデモを決行した。行進は工場から工場へ、そして黨、全協のビラは多數撒布され、我黨のスローガンは全員によつて高唱された。デモは約五分間なされ、再び火の出るような演說、黨、全協万歲を絕叫して解散し、全員芝浦へと向つた。

このメーデーデモには附近の工場勞働者をまき込むことが出來なかつたが、ストライキと結合して鬪はれた事、一人の犧牲者すら出さずに巧妙にデモが敢行された事は成功である。兄弟達は次の鬪爭に躍進してゐる。

**五反田**

（通信員）×××× □□工場を中心に七十名の勞働者は午前九時半、西南地區五反田會館前に集合し、五反田驛に向つてデモを決行した。犧牲者一人もなし。

**城北地區**

### 失業者二百をまきこみ
### 三輪車庫へデモ

玉姬地帶の戰鬪的勞働者四十餘名は午前七時三本の赤旗を先頭に立てガッチリと腕を組み泪橋へ向つて行進を起し約十分間デモを敢行した。このデモに附近の失業者街から百五六十名の兄弟が參加し、氣勢を擧げたデモ隊は『失業反對！統一メーデーに參加しろ！』と口々にスローガンを叫びながら、更に方向を三輪車庫に向けたが官犬に阻止されて中止し、その儘市役所へ向つて大擧電車で押出したが全市的デモ集合地は敵に占領され、數名の檢束者を出した。一隊は芝浦へ向つた。

**魚河岸**

北部地區×××從業員を中心とせる十四名の革命的勞働者は二名の地區オルグの指導下に、現在市場閉鎖、改築による整理、大量馘首で動搖してゐる全市二万余の魚河岸市場從業員をメーデー當日の鬪爭に蹶起せしめるため、二十九日午前七時三十分堂々と魚河岸へ突擊し、折から買出しで混雜を極めてゐる中を『黨北部地區』の五尺餘の赤旗を先頭に押立て、大量馘首反對のアヂビラ、黨のメーデー檄を撒き、スローガンを叫び乍ら示威行進を行つた。大衆は突如掲げられた赤旗に昂奮してデモ隊の後からビラを奪ひ乍ら步調を併せて行進し、拾つたビラを勞働者の間へ手渡ししたり撒布したり、買出しトラックの運轉手は自動車の上から自發的に黨のビラを撒いて手傳ふなど、この革命的活動によつて數千のビラがあの廣い魚河岸一帶を壓して從業員の間に大きな動搖と反響を呼び起した。

デモを阻止しようとする官犬共は續々續く大衆のためにデモ隊に近寄ることも出來すボカンと見守つてゐた。同志達は旗手を中心に十六人聲をそろへ日本共産黨万歲！を叫んで引き上げた。

**神田京橋**

の戰鬪的兄弟十余名はスト中の北隆館に突擊デモをやり爭議團全員をメーデーデモにまき込む意氣込みで出かけたが、一人もゐなかつたので直ちに市役所に向ひ、警戒嚴重なためビラを持つて芝浦會場へ。

**砲兵工廠**

七時半頃既に數十名の正私服警官が張込んでゐた。奴等は自轉車監視隊を作つて一々誰何しては檢束して行つた。勇敢な兄弟は續々集り約三十名の檢束者を出した。このためこゝでデモは成功しなかつたが殘つた卅餘名の一隊は全市的目標市役所へ向つた。

**早稻田車庫**

××立場、××化學工場、出版勞働者、學生、反帝同盟員等五十名の兄弟は早稻田車庫の兄弟を合流せしめて地區デモを決行せんと、評議會時代からの鬪爭に輝く歷史的赤旗一本と新しく作つた赤旗とを押立てゝ車庫前の突擊デモのトップを切らんとした時、官犬は赤旗を奪はんとして我等の旗手に五六人群がりかゝつた。同志は必死となつて旗を守りつゝ五六人の官犬を投飛ばして一應退卻させたが、旗手に續くデモ隊は約百五十餘名の敵と衝突、亂鬪を起し三十餘名檢束され、殘念乍ら餘儀なく解散した。

だが殘つた全部は五人一組づゝの隊伍を作り、市役所へ向つた。多數の官憲のためデモをくめず十二名奪はれたため分散して芝浦に向つた。

**江東地區**

### 紹介所大會を開き
### 百餘名の大デモ
#### 三輪車庫の兄弟を激勵

（通信員）江東地區××紹介所三百名の失業者達は、朝七時、メーデーを日給付公休にしろと叫んで大會を開き、會場より全員ガッチリ腕を組みつゝ『赤旗の歌』を高唱して三輪車庫に向けデモを決行した。飯をロク〳〵食はず、ために空腹と疲勞とで多くの落伍者を出したが、ダラ幹に反對しストの火蓋を切らんと準備してゐる市電の兄弟達を激勵して引上げた。

### サーベルの中で、大膽にデモ

（通信員）江東の香取神社境內に金屬、化學、出版等の革命的傳統を持つ勞働者百名、三々伍々集合した。こゝはバレてゐたらしく正服、スパイが嚴重に見張つてゐた。然し全協地區、日金の赤旗を先頭に押立て三十餘名の革命的勞働者は『帝國主義戰爭反對！統一勞働者メーデー万歲！』を叫んで大膽にデモで工場街に向つた。殘念にも充分鬪はれずして大半檢擧された。

### 檢擧に屈せず再び腕を組む

三十餘名の檢擧に屈せず、一度散つたと見せかけ警戒の手ゆるむや十五六名の勇敢な勞働者は境內附近で再びデモを決行した。

## 天皇制テロル
## 三度赤旗を襲ふ！
### 赤旗を斷じて休ますな！

**すべての讀者及び同志諸君！**

メーデーを前にして天皇制テロルは二度に亙つて印刷局を强襲し、優れたる同志達と共に印刷所を奪ひ去つた。吾々はその發行のため全精力を擧げて努力したにも拘らず、二頁の第百三十二號（四月十五日附）、『無產青年』型四頁の第百三十三號（二十六日附）二頁の第百三十四號（五月一日附）、かゝる貧弱な頁と型で諸君に送ることを余儀なくされたのだ。

更に狂暴の限りをつくした天皇制テロルは、メーデー後我が印刷局の一角を破壞し、勝れた同志を奪ひ去り、爲に第百三十五號五月六日附は三度休刊を余儀なくされたのだ。

凡ての同志諸君！ かゝる天皇制のテロルを甘受することなくメーデーを期して著しく高まれる戰爭、飢餓、失業、天皇制テロルに反對する全面的逆襲的鬪爭の實踐の中から『赤旗』を防衛せねばならぬ！

防衛基金、紙代前納による完納を即時實行せよ！

優秀なる活動家を『赤旗』に送れ！

三日刊、讀者五万人、獲得の『赤旗』カンパを黨財政打開のための活動と結合して益に倍する精力を以つて鬪へ！

『赤旗』編輯局
『赤旗』印刷局

### 『赤旗』東京地方版發行さる！

『赤旗』東京地方版は東京地方に於ける勞働者大衆の熱烈な支持と鬪爭への參加によつて四月二十三日附を以て第一號が發行され、週刊定期發行は躍進的に續けられてゐる。

---

國際共産黨日本支部
日本共産黨中央機關紙

一九三三年
五月十一日
第百三十五號附錄
【定價一錢】

### ★全國の工場・經營・農村・兵營から

## 五・一―八・一―一一・七

## 黨防衛七萬圓
# 基金カンパに應ぜよ！

### 天皇制のテロルに抗して、『赤旗』を防衛し、黨組織を護り、黨當面の任務を決定的に遂行するために

### (一)

**全黨員並に全國の革命的勞働者、農民、兵士諸君！**
**一般勤勞者大衆、革命的學生インテリゲンチヤ諸君！**

軍事的警察的天皇制のテロルはソヴエート同盟、中國ソヴエートに對する强盜的反革命戰爭の切迫と共にいよ〳〵世界無比の兇暴性を發揮して、全勤勞被壓迫人民大衆の利益のために、その解放鬪爭の先頭に立つてゐる我黨の上に集中的にのしかゝつてゐる。

だが、一〇・三〇事件以來の度重なる彈壓にも拘はらず、我等の戰鬪旗『赤旗』は休みなく諸君の前にその雄姿を現はし、革命的勤勞大衆諸君の、創意的參加の下に、その大衆化と、ボルセヴィキ化を實現し、內容は躍進的に飛躍し『赤旗』の進むところに必ず我黨に對する大衆の翕然たる信賴がまき起つてゐる。我黨の指導下に勞働者、農民、兵士、一般勤勞者大衆の鬪爭は全國に高まり、軍事的警察的天皇制の暴虐無道に抗し、ファシスト、社會ファシストの暴壓と裏切りに抗しするどい革命的性質を發揮してゐる。三月十五日の勞農葬に發揮された政治的無權利とテロルに對する勞働者農民の巨大な鬪爭力を見よ！

又近くは劃期的意義をもつて上海で開かれる國際反戰大會のために、大會支持全國委員會が結成され、日本反戰委員會の結成を目指して進んでゐる。この全國に漲る大衆の革命的昂揚、我黨の著しき成長の事實こそ、正に國際共産黨第十二回總會が指摘せる如く、我國が、『急速に革命的危機に接近』しつゝあることを證據立てゝゐる。

**全黨員並に同志諸君！**

同時に、現在の狀勢は、我々に對して益々重い任務を課してゐる。天皇制政府が敵の全勢力を總動員し、六十四議會、思想對策審議會、地方長官、警察部長會議を契機として最も露骨に『戰爭と飢餓と政治的無權利』の政策を强化し、ひたすら强盜的帝國主義戰爭へ天皇制の警察的テロルの兇暴化へと進んでおり、直接我黨の彈壓を最高の目標として、革命的勞働者農民兵士大衆の內亂の鎭壓策を討議し、市街戰のための防空演習を準備してゐる時、我々は、勞働者農民兵士その他の全被壓迫人民大衆の解放のために、我黨に課せられてゐる『帝國主義戰爭を內亂に轉化し、ブルジョア地主的天皇制を顚覆し、勞働者農民の政府を樹立し米と土地と自由のための人民革命』の緊急の任務のために、斷乎として敵のテロルをハネ返し、更に更に廣く諸君のすべての鬪爭の先頭に立ち、全國隈なく工場經營農村兵營に深く根を下し、ボルセヴィキ的大衆黨とならねばならぬ。『赤旗』カンパは正にかゝる見地から、讀者五万人獲得、基金一万圓募集、勞働者農民兵士の大衆的參加による編輯、地方版發行をめざして鬪はれた。我々は更に數步數十步前進しなければならぬ。我々の旗を全國津々浦々にまで押立て、就中巨大軍事工場、運輸機關、兵營內を基礎に革命的大衆行動を組織し、天皇制の中心地、日本プロレタリアートの心臟である東京地方の組織を擴大强化し、軍事的に決定的地點をなす北九州で、又震災と飢餓と戰爭の犧牲に惱む三陸地方で勤勞者大衆を決定的につかまねばならぬ。すでにレナウンメリヤスその他の全市の鬪爭の渦の中から『赤旗』東京地方版は戰爭的兄弟の力によつて發刊され、三菱造船所を先頭とする巨大な鬪爭の高まりの間から關西地方版も出てゐる。

**全黨員並に同志諸君！**

今日我々に課せられてゐる任務の重大化とゝもに、殊にメーデーと前後して我黨の上に最も兇暴に襲ひかゝりつゝある憎むべき軍事的警察的天皇制のテロルから組織を防衛し秘密活動を强化し、組織を擴大强化して逆襲を組織するために、我黨財政の必要は益々加はり、それの持つ政治的意義はいよ〳〵重大化してゐる。しかも我黨の財政並に財政活動の方面は、當面最も重要な一環であるにも拘らず、我黨活動の最も弱い一環であり、すでに幾度か『赤旗』紙上で諸君に訴へた通りだ。殊に一〇・三〇事件以來引續き黨財政活動の領域に彈壓が加はりつゝある。敵はあらゆる陰險な手段を弄して我黨の財政活動をデマリ、黨活動の基礎を破壞するために狂奔してゐる。敵の攻擊をハネ除け、我々は即時にこの弱い環を克服しなければならぬ。我黨のボルセヴィキ、英雄的鬪爭なくして我黨財政活動があり得ないと同時に、今日財政の確立なくして、『米と土地と自由のための人民革命』へ向つての我黨の逆襲的鬪爭の成功的躍進は絕對にあり得ないのだ。

**全黨員並に勞働者、農民、兵士諸君！**

『赤旗』の定期刊行、印刷所の再建と擴大、我黨組織の擴大と强化をめざし、『赤旗』の定期刊行をすら脅かしてゐる財政の危機を克服し、野獸的テロルに抗して我黨當面の諸事業の決定的成功的遂行、日本共産黨のボルセヴィキ的大衆化、『米と土地と自由のための人民革命』を近づけるために、黨財政の確立に向つて即刻積極的に活動を開始せよ！ これは今日同志諸君全體の階級的義務であり、我々の逆襲鬪爭の重要な環であるのだ。

**全黨員並に同志諸君！**

この意味において我々は差當り今日より八・一國際反戰デーを經て一一・七のロシア革命記念日に至る期間にわたつて、諸君が黨組織防衛のために七万圓の基金を募ることを提唱する。この防衛基金は、黨費、『赤旗』紙代とは別に、『赤旗』を初め、黨組織、機關の維持防衛、黨の諸事業遂行のために、當面の我々の任務の決定的遂行のために集められる基金だ。なほこの際從來の『赤旗』基金もこの防衛基金の中に統一する。それは『赤旗』基金はたゞに『赤旗』に對してだけでなく、それによつて代表されてゐる我黨全組織の防衛の意味を含むものであるからだ。これは我々が即刻必要とする最少限の金額だ。七万圓は勞働者農民兵士、一般勤勞者大衆にとつて余りに大きすぎるといふ勿れ。

**諸君！**

天皇制の政府が諸君を戰場で殺し、戰鬪的勞働者農民を虐殺し、鎭壓するために、戰時的强制勞働と徵發收奪をうけてゐる勞農勤勞者大衆諸君自身から幾百万も幾千万も『國防献金』を强奪してゐる今日、それに較ぶればむしろ余りに少いといはねばならぬ。我々は絕大の確信をもつて同志諸君の積極的行動と創意に信賴し、黨防衛七万圓基金カンパの成功、否それを突破する成功を期待するものである。

### (二)

**全黨員並に全國の革命的勞働者、農民、兵士諸君！**
**一般勤勞者大衆、革命的學生、インテリゲンチヤ諸君！**

我々が黨財政活動の强化に就いて、黨員並に全國の同志諸君に訴へて以來、黨費の納入率、『赤旗』紙代の全額前納率は著しく高まり、中央部諸機關は百%、東京市委員會では六三%、四月は更に一層向上せんとして居り『赤旗』基金、黨組織防衛基金は各地區の職場、長屋、兵營、軍艦、部落、船舶、街頭から、驚くべき勢をもつて益々廣汎な大衆諸君の間から集つて來てゐる。だが、かゝる勢をもつてしても尙且、我々は劃期的メーデーの準備といふ決定的瞬間に財政難のために我黨の戰鬪旗『赤旗』の發行に支障を來し、憎むべき敵の手に依つて破壞された印刷所の再建におくれ、煽動宣傳に必要なる文書の發行を停滯させざるを得なかつた。『赤旗』はもとより、絕えず我黨組織の一部を襲ひつゝあるテロルの原因の重大なる部分はたしかに財政上の窮乏にある。更に又、現在我々は眼前我黨組織の伸長を豫期しつゝ我々の手を渴望してゐる重要地帶へのオルグ派遣を見合せ、重要なる機關の活動を鈍らさゞるを得ない狀態にある。オルグが活動費に窮して脚氣をおして一日中かけ廻つたり、病氣になつても醫者はもとより買ひ藥すら出來ず、何日も呻吟してゐたといふ驚くべき事實が頻發してゐる。その他、晝食、朝食をぬくもの、一切交通機關の利用を見合せるもの等、想像以上の狀態が通例となつてゐる。これは皆、黨防衛基金―『赤旗』紙代の不足によるのだ！ こんなことでどうして我々の『赤旗』を守り、我々の組織の擴大强化をもつて逆襲し、『米と土地と自由のための人民革命』を近づけることが出來るか！

**同志諸君！**

今すぐ黨費、紙代の完納は勿論のこと、今我黨が要求してゐる黨組織防衛基金に對して大衆的に應募せよ。最も創意にみちた方法で、全國の工場、經營、職場、部落、兵營、軍艦で、革命的大衆組織の中から、我黨の『赤旗』の進んでゐるところは勿論、諸君が天皇と資本家地主の『戰爭と飢餓と政治的無權利』の一切の攻擊に反抗して起つてゐる日常鬪爭の沸立つてゐるルツボの中で『黨防衛七万圓基金』『革命的諸組織防衛基金』に諸君の戰鬪的熱意、階級的鬪爭心をホトバシらせろ。劃期的第十四回メーデーから八・一の國際反戰デーへ、更に一一・七のロシア革命記念日へ、當面のカンパニヤにおける二大目標を『黨防衛七万圓基金』カンパの第一期として、我々の逆襲として遂行される。この間の諸カンパ諸鬪爭、就中現在鬪はれてゐる劃期的な政治的意義をもつ上海反戰大會支持のための鬪爭、三陸の罹災兄弟救援運動、日常の諸鬪爭と結びつけてこのカンパの成功的遂行を鬪ひとれ。

**同志諸君！**

我々の陣營內に、黨費や紙代の如き、黨員、讀者の第一の義務をすら怠る同志は一人もゐない樣に！ 全同志諸君が凡ゆる困難の中から進んで黨防衛基金に應募することによつて初めて黨の財政に對して、否、黨の仕事全體に對して眞實に貢獻し、我黨の當面の重要なる任務の一端を果し得ることを自覺せよ！

**同志諸君！**

特にこれまで我黨の手の及ばなかつた廣汎な勤勞大衆諸君に訴へる。我々の組織のないところでも、どこか持つて行く所が判るまで集めることを控へるといふのではなしに、どし〳〵基金を集めて貰ひたい。我々は諸君が諸君の日常鬪爭の間から、諸君の敵、軍事的警察的天皇制の益々苛酷な軍事的勞働强化と一切の要求、不平不滿、鬪爭に對する銃劍の彈壓、政治的無權利に反抗して起ち、諸君の解放のための鬪爭の先頭に立つてゐる我黨を支持する熱意をもつて積極的に活動してくれるならば、我々は如何なる方法をもつてしても諸君に近づき、諸君の階級的支持をうけとり、諸君の鬪爭の先頭に立つであらう。

**全黨員並に同志諸君！**

中央、地方、縣市、地區、細胞群から各細胞、旗友の會、旗支持會、旗讀者會等、中央から最下部、並にその影響下にある周圍にまで我々の方針をもち込み、『黨防衛七万圓基金カンパ』の意義を充分に討議し、階級的イニシアチーブを發揮して、このカンパに對してどれだけの責任を負擔するかを、現在の力と、諸君のより活潑な鬪爭の過程における發展と擴大（讀者の數、金額等）を考慮に入れて決定し、一旦決められた目標は最も精力的に斷乎として遂行せよ！ 必ず一定の期日毎にその期間の活動振りや、成果を檢討し、ボルセヴィキ的自己批判に基いて一層活動を强化し、改善してゆかねばならぬ。『赤旗』並にその地方版、經新はこの活動の先頭に立ち、一切の活動振りが正しくそこに反映する樣にしなければならない。『赤旗』紙上においては勿論、全體的にこの問題を取上げてゆくであらう。

共產青年同盟、階級的勞働組合、農民組合その他の大衆組織の中でも活動的分子が先頭に立つて、このカンパを積極的に支持せよ！ そうする事によつて、それらの組織自體の財政活動もより活潑になるであらう。革命的學生、インテリゲンチヤの間からも『米と土地と自由のための人民革命』の見地から、もつと充分に基金が集まらねばならぬ。

**全黨員並に同志諸君！**

どんなに現在困つてゐる人でも、このカンパに應じて最少限度一ヶ月に五十錢以上の基金を出すことを決意し實行せよ！ 既に黨組織防衛基金のために獻身的活動を行つてゐる優れた同志の經驗に學べ！ 額を合せる度毎に赤錢全部を投げてゐる『赤錢會』の同志等や、バット節約、湯錢節約によつて基金に應募してゐる多くの同志は困難の中で立派に模範を示してくれてゐるのだ。戰爭のために軍事的警察的監視と搾取をうけつゝある同志が、夜勤手當全部を防衛基金に投げ出してゐること、又毎月の給料の半を割いて黨財政を支持してゐる同志のあることを記憶せよ！ 更に、××××工場の旗防衛奉仕勞働、關西地方某村の國防献金拒否、革命的組織支持基金の募集等の大膽なる大衆

的活動の經驗を生かせ、凡ゆる會合すべての會議で必らず基金への應募を提議し、列席者全部から基金を集める習慣を勵行してゐる同志等を見よ。問題は只即時に實行することにあるのだ。

同志諸君！

諸君が働き、住ひ、學んでゐる全ての場所で、生起するすべての鬪爭の間で黨防衛七万圓基金カンパを活動目標に取入れ突擊的テンポで、社會主義競爭でこれに應募せよ！　我黨の逆襲、成長と發展のために諸君がつかむべき環は目前にある！

### （三）

**全黨員並に全國の革命的勞働者、農民、兵士諸君！**

**一般勤勞者大衆、革命的學生、インテリゲンチヤ諸君！**

我々はこの黨防衛七万圓カンパを成功的におし進めるために、過去における我黨財政に對する廣汎なる大衆諸君の積極的獻身的活動の經驗を充分に攝取し、現在尙廣汎に強く殘存してゐる財政並に財政活動に對する無關心、日和見主義を斷乎として打破しなければならぬ。我黨が『赤旗基金』『黨組織防衛基金』（所謂資金）の形で、廣汎な大衆、就中革命的インテリゲンチヤ、學生諸君の間から大いなる財政的支持を得てゐたといふ事實は、正に我黨が『米と土地と自由のための人民革命』を實現するために、全被壓迫人民大衆の先頭に立つてその解放のために鬪つてゐる唯一の革命的な黨であること、これらの大衆諸君が、我黨の革命的階級的政策を理解し、血の滲む樣な努力をもつて黨財政に寄與し、かくして諸君の天皇制支配に對する憤激を具體化し、天皇制を擊つ彈藥を供給してゐたことを意味するのだ。このことは我々がこのカンパを鬪ひぬくに當つて、ハッキリと理解してゐなければならない。我々はこれらの層の諸君が、現在の狀勢において從來よりももつと活潑に、積極的に我黨を支持し、防衛基金に應募せんことを要求する。

一〇・三〇事件並にそれに續く彈壓の中から我黨がレーニン主義的中央委員會の指導と同志諸君の下からのボルセヴィキ的活動と相俟つて、斷乎として敗北主義、右翼日和見主義に對する鬪爭を開始すると共に、從來黨の一部に行はれた冒險主義、投機師的傾向、就中我黨の組織の一部に現はれた財政活動に對する典型的な冒險主義、挑發行爲に對して苛酷なき批判を加へた。

單に財政活動の重要性を口にして（財政活動の特別の重要性を認めるのは絕對に正しい！）そこから財政活動を黨の一般活動、勞働者農民兵士小市民層の日常鬪爭から隔離し、そればかりか、敵の挑發に乘つて一聯の冒險行爲に逸脫し、而して我黨組織の一部の破壞のキッカケを造らしめ、我黨の正しき政策と指導とをデマる原因を作らしめた誤まれる傾向から斷然分離しプロバカートル並にその手中に踊つた若干の分子に對して峻烈なる斷罪をなし、今後絕對にかゝることの起らざる樣處置を誓つた。ギャングとか、銀行襲擊とか、エロ班、持逃げ等、我黨の政治的組織的方針と何の關係もない事は今更斷言するまでもない。これこそ全く軍事的警察的天皇制が我黨に對する大衆の信賴を傷け黨組織を破壞するための最も憎むべき攻擊であつたのだ。我黨が眞實に英雄主義的に大衆の鬪爭の先頭に立つて鬪つて來た事、又現に鬪ひつゝある事がその何よりの證據だ。

同時に長い困難となつてゐる一般の財政活動の過少評價と鬪ひつゝ、黨財政活動を勞働者農民兵士、小市民革命的學生、インテリゲンチヤ諸君の昂揚しつゝある鬪爭の中へ、革命的大衆鬪爭の中へ持ち込み、組織的成長發展を結びつけて、黨財政の大衆的基礎の確立黨財政のボルセヴィキ化を目指して活動を進め、我黨のボルセヴィキ化、大衆化の一槓桿たらしめてきた。

## 中央理論機關紙
## 「ボルセヴィキ」の創刊に就いて檄す

### 前金で購讀を申込め
### 基金應募によつて財政的基礎をかためよ！
### 投稿によつて大衆的編輯を確立せよ！

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君！**

昨年來より、諸君が待ちに待つた黨中央理論機關紙『ボルセヴィキ』が愈々發刊される。『赤旗』が頻々としてひき續く印刷所破壞の敵襲によつて三回に亘つて休刊を余儀なくされた直後において、我々は『ボルセヴィキ』の創刊によつて有効なる逆襲的進出を開始した。わが『ボルセヴィキ』は『三二年テーゼ』並びにコミンテルン第十二回總會の諸決定の實踐的遂行の導きの星となり、更に黨のボルセヴィキ的大衆化のための革命的自己批判の槓桿となつて、黨內に生起する一切の日和見主義的偏向に對して斷乎たる鐵槌を下すと同時に、山川猪俣等の『勞農』の流れを汲む『前進』一派、『解黨派』その他のマルクス主義の假面をつけた社會ファシスト理論を粉碎するであらう。亦、わが『ボルセヴィキ』は『黨建設者』の事業をひき繼ぎ更に國際的及び國內的勞働者運動の豊富なる經驗を普及せしめて黨活動家の實踐的鬪爭の敎導者となるであらう。

**全黨員並に革命的勞働者農民兵士諸君！**

わが『ボルセヴィキ』は諸君の熱烈なる支持を期待し、諸君の積極的參加による大衆的編輯方針の確立を期し、諸君の理論的勞作と鬪爭經驗の報告とを歡迎する。

なほ創刊號に豫定せられたる論文は次の如くである

一、當面せる情勢と我黨の任務
二、社會ファシスト『前進』一派の三二年テーゼの歪曲に對する鬪爭
三、我黨農業政策の要綱
四、黨內の諸偏向について
五、我黨アヂ・プロ活動の要綱
六、國際社會民主主義者の新しき駈引について（ベラ・クン）
七、經營內活動について（ピヤトニツキー）
等々

**定價二十錢、前金全納をもつて續々と購入を申込め！**

**「ボルセヴィキ」發行基金のために黨基金カンパに活潑に應募せよ！**

**日本共産黨中央委員會**

それ以來、我黨財政活動は先に言つた通り新しい方針の下に躍進を遂げつゝあるとはいへ、過去の經驗が充分に攝取されてはをらぬ。全體的に見るならば、依然たる財政活動の過少評價、日和見主義が支配してゐる。黨活動家、讀者の間で、黨費、紙代の納入についてすら然り、黨組織防衛基金は財政の專門家がどこからか工面すればよいといふ樣な徹底的に誤つた考へが未だに強い。天皇制とその手先共に反對して、勞働者農民の解放の爲に鬪ふ唯一の黨たる我黨の財政が、我黨員、我黨の旗の周圍に結集せる革命的勞働者農民諸君、革命的小市民層、學生、インテリゲンチヤ諸君以外の何人によつて支持され得るか！　又一部の財政活動の責任者のみの手によつてなされてよいのか！　財政活動が廣汎なる大衆の間へ持ち込まれず、而も過去において絕大なる財政的支柱となり、今日尙依然として我黨を支持する熱意を持ち續けてゐる廣汎な革命的小市民の間で、新しい方針がよりテンポを強めて遂行されることなしには、決して我黨の『米と土地と自由のための勞働者農民の政府のための人民革命』が保證されないのだ。

同志諸君！

我々はこの際、基金活動において、最も大衆の熱意を破壞し、我黨の正しき成長を阻害した敵のテロルに對する屈服、基金應募者をバラす行爲に對して最も嚴格なる鐵の規律を適用してゐること、今後も勿論かゝる黨規律破壞者を出さぬことを我ボルセヴィキ黨の面目にかけて誓ふ。（技術上の考慮、秘密活動の強化が必要な事はいふまでもない！）我々は、革命的勞働者農民兵士大衆諸君、一般勤勞者大衆諸君に對して、我黨の活動のために黨防衛基金を出すことは絕對に正しいことであり、且つ決して怖しい事でないことを重ねて斷言する。

同志諸君！

特に、既に讀者であり、黨員である諸君に云ふ。黨に基金を出すこと、又基金を集めることは間違つたこと、つまらぬことであるかの如き考へは、その意圖が革命的であると否とに拘らず、正に實踐における日和見主義である。勞働者や農民諸君に金の事を話すと黨に對する大衆の信賴を失ふかの如く考へてゐる同志等は、軍事的警察的天皇制が我黨を破壞するために企てた挑發とデマに乘ぜられて、全く自らの正しき活動を忘れ、それを放棄するものと云はねばならぬ。即ち、敵の攻擊に對して自ら武器を放棄する敗北的行爲だ。基金袋の山をもつて敵に逆襲してこそ初めて現實に敵のデマを粉碎し、我黨の財政的基礎を確立し、如何なる挑發をも決然としてはね除けて、『米と土地と自由のための人民革命』をめざして我黨の旗を押進めることが出來る。

同志諸君！

即時黨組織防衛基金を送れ。基金袋の山をもつて我黨の彈藥を豐富にせよ。我々は集つた金全部を『赤旗』並にその地方版紙上に掲載し、諸君の軍事的警察的天皇制に抗して、我黨に對して捧ぐる熱烈なる支持が我々の手許に確實に送り屆けられてゐることを證明するであらう。

**全黨員並に革命的勞働者、農民、兵士諸君！**

**一般勤勞者大衆、革命的學生、インテリゲンチヤ諸君！**

全國の工場、經營、職場、長屋、部落、兵營、軍艦、學校、革命的大衆諸組織、居住で刻々に迫りつゝある今日の情勢と、高まりつゝある鬪爭の波の中から、我々の逆襲鬪爭と結合して、八・一、一一・七をめざして一瞬の猶豫なく黨防衛七万圓基金カンパに應ぜよ！　一黨員一『赤旗』讀者はその先頭に立て！　基金袋の一つ〳〵が、基金の十錢、一圓が、直ちに我々の勝利を近づけるのだ。

**★ 十一月七日ロシア革命記念日までに黨組織防衛基金七萬圓を集めよ！　我黨組織の防衛を我々の當面の任務の決定的遂行を保證するために！　我黨の逆襲の組織のために！**

**★ 一人の黨員、讀者は必ず三人の支持者をつかめ！**

**★ これまでの「赤旗」基金の應募者は從來以上の額を防衛基金に投ぜよ！　兩方の應募者はまとめてもつと餘計の金を送れ！**

**★ 天皇制の「國防献金」を我黨組織の防衛基金に！**

**★ 黨費、紙代の全額前納！**

**★ 「赤旗」三日刊、讀者五萬人獲得萬歲！**

**★ 黨財政の大衆的基礎の確立、黨財政のボルセヴィキ化萬歲！**

**★ 黨防衛七萬圓基金カンパの成功的遂行萬歲！**

**★ 日本共産黨のボルセヴィキ的大衆化萬歲！**

**★ 帝國主義戰爭反對の、軍事的警察的天皇制轉覆の、勞働者・農民の政府樹立のための、米と土地と自由のための人民革命萬歲！**

一九三三、五

**國際共産黨日本支部**
**日本共産黨中央委員會**

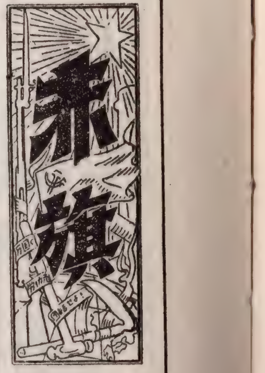
### 附記

我々がこの稿を草し了つた時、憎むべき天皇制のテロルは又々我陣營の優れたる指導者若干名を奪ひ、印刷所を破壞し、組織の一角を破壞し、革命的大衆組織に連續的、系統的彈壓をもつて臨んで來た。現在の情勢の下に捕はれた同志等の身邊には最も厭ふべき殘虐な魔手が豫想されてゐる。

同志諸君！即刻我々の逆襲のために、この黨防衛七万圓基金カンパを死力をもつて押し進めよ！　我黨のボルセヴィキ的大衆化、革命的大衆行動による逆襲の組織と共に！

---

月六回



國際共産黨日本支部
日本共産黨中央機關紙
【紙代一部金三錢】

### メーデー鬪爭の成果を擴大して
## 全國的大衆的逆襲鬪爭によつて
# 天皇制テロルを粉碎せよ！

**全黨員、並びに全國の革命的勞働者農民、兵士、革命的インテリゲンチヤ諸君！**

暴虐あくなき天皇制テロルは、最近に於いて我黨中央及び東京市組織の一角を襲擊し、黨の優秀なる活動家を奪ひ、又もや同志岩田、上田、小林の如く虐殺せんとしつゝある。

日夜、北支の侵略を強行し、反ソ戰爭挑撥のための極度に露骨な恥知らずの手段（東支鐵道強奪の陰謀を見よ！）を續行しつゝある天皇制帝國主義は、かゝる白テロによつて、革命的勞農兵大衆と、その前衛日本共産黨の急激に高まりつゝある鬪爭の波を流血の中に溺らさんとしつゝあるのだ。

我黨は、昨年十月以來白色テロの激流に抗して、斷乎として黨のボルシエヴィキ的大衆化に向つてバク進しつゝある。黨は、三三年テーゼ、第十二回總會テーゼの正しい實踐の途上において、日和見主義的敗北主義的諸偏向の克服、『赤旗』の刊行の確保、日常鬪爭の昂揚、黨全組織の活潑化、大衆團體指導の強化等の幾多の成果をあげた。いかなる迫害にも屈することなく、ボルシエヴィキの旗を敢然と守つてゐる黨に對する大衆の支持は急激に昂まりつゝある。我黨が飢餓と窮乏と政治的無權利の天皇制とその戰爭に對して鬪爭する唯一の黨であるとは、革命的大衆の確乎たる信條となつた。

それ故にこそ、強盜戰爭の擴大、反ソ戰爭の強行を急ぐ天皇制權力は、『思想對策協議會』治維法の改惡『郵便物の公然たる開封』『安全デー』にかこつけて戒嚴令的抑壓——等によつて我黨に對する集中的攻擊虐殺政策を强めてゐるのだ。

全黨員、並びに勞働者農民、兵士、インテリゲンチヤ諸君！——いかなるテロルも我黨の活動を瞬時と雖も阻む事が出來ない。我黨、は天皇制テロルを蹴つて、メーデー鬪爭の成果の上に、白テロに對する大衆的逆襲鬪爭を組織し、八・一國際反戰デー鬪爭を準備しなければならない。黨中央委員會の『メーデー並びにその後の鬪爭の成功的展開のための方針』を今後の鬪爭の指針とせよ！　戰爭强行の白テロに反對する逆襲を日常鬪爭の強化によつて鬪ふことは、その第一の急務である。そのためには、地區經營活動の強化、反戰鬪爭と日常鬪爭の結合が強化されなければならぬ！

更に白テロに屈服するところの敗北主義と日和見主義的政治的偏向（『赤旗』東京地方版第二號『戰爭と白テロとファシズムに反對して全勞働者は共同鬪爭に起て！　ファシズム獨裁の新たな進展を前にして』は天皇制に對する鬪爭をファシスト獨裁なる幻想に對する鬪爭に置きかへ、社會ファシストの左翼的駈引に對する日和見主義的評價等の大なる政治的偏向に陷つてゐる。）黨防衛基金の募集、赤旗カンパの大衆的遂行によつて危機に瀕してゐる黨財政を守り、『赤旗』の定期刊行を確保することは、白テロに逆襲し、我黨を防衛しそのボルシエヴィキ的大衆化のために鬪ふものゝ急務である。

一、白テロに抗しての、日常鬪爭をいさゝかも停滯さすことなく遂行し、一切の敗北主義的日和見主義的偏向と鬪へ！
一、天皇制テロルに大衆的行動によつて逆襲せよ！
一、黨防衛基金の大衆的募集！
一、『赤旗』カンパのボルシエヴィキ的遂行！
一、帝國主義戰爭反對！　帝國主義戰爭を內亂へ！
一、ソヴエート同盟、中國ソヴエートを守れ！
一、中國からの日本軍隊の即時撤兵、中國、臺灣、朝鮮の完全なる獨立！
一、共産黨員に對する檢擧、投獄、虐殺絕對反對！　共産黨員を始め一切の階級的政治犯人を即時釋放せよ！
一、一切の解放運動彈壓諸法令——治安維持法を撤廢せよ！　共産黨を始め、革命的諸組織の一切の活動の自由！
一、戰爭と天皇制反對、米と土地と自由のための、勞働者農民政府樹立のための人民革命万歲！
一、日本共産黨のボルシエヴィキ的大衆化万歲！

一九三三年五月十日
**國際共産黨日本支部**
**日本共産黨**
**中央委員會**

## 東支鐵道全線に
## 日本強盜のクーデター迫る！
### 企業、部落、兵營から大衆的に
### 東支鐵掠奪反對、ソ同盟擁護に立て！

東支鐵道掠奪と對ソ干涉の危險は益々切迫しつゝある。日本強盜と滿洲國がソ同盟の盜みもせぬ貨車の返還期日と定めた五月十二日——彼らが實力行使と稱する武力的クーデターによつて東支鐵道を掠奪せんとする日は迫つてゐる。危險にさらされてゐるのはたゞに東支鐵道だけではない。日本強盜は、東支鐵道ソヴエート從業員勞働組合の役員會議をも捉へて、暴動化陰謀なりとし、十二日を期して全ソヴエート從業員の投獄をも企らんでゐるではないか。これらの勞働者大衆は、松花江鐵橋爆破事件によつて未だに罪なく白露人警察の拷問下にある數千名のソヴエート市民と同樣の運命に陷されようとしてゐる。

對ソ干涉を目指すこ奸惡な陰謀に對し、ソヴエートの勞働者大衆は、革命的平和政策の武器をとつて最も執拗な鬪爭を行つてゐる。世界の勞働者農民のために『祖國』を守り、戰爭のすべての禍害を免れさせるために遂行される革命的平和政策の立場から、ソ同盟政府が發した東支鐵道問題についての聲明書は、この日本強盜の陰謀をすべての勞働者農民に敎へてゐる。これあればこそ日本政府は最初ソ同盟が盜んだと稱する三千五百輛の貨車を、後の聲明において七千數臺の機關車と訂正せねばならなかつた。又これあればこそ日本政府は日本軍が同年の一月ポクラ附近でソ同盟領へ侵入し、赤軍に挑戰的發砲を行つたことを公然と承認し、強盜的性質を暴露しなければならなかつた。『滿洲國』及び日本政府への東支鐵道賣却の提案こそはこの政策の最大の現れである。この提案によつてソ同盟は眞に平和を求める唯一の國であつて、東支鐵道をめぐる紛爭のすべてが日本強盜の陰謀から起るものであることを摘發してゐるのだ。

だが革命的平和政策のこの成功は日本強盜の反ソ行動を少しでも抑へたであらうか、否、正にその反對だ。日本強盜は彼らの強盜的正體が暴露されゝばされるほどその干涉を強めねばならなくなつてゐる。日本強盜は鐵道賣却提案をば十月革命によつて舊ロシアに對するすべての帝國主義的債權を否定された各列強、就中佛帝國主義との國際反ソ干涉戰線を強めるために利用せんとし、佛政府と中國國民政府の支持を受けてゐる。（佛大使はこの問題について、日本の外務省と協議し、國民政府は東支鐵賣却が中國の利益の無視であるとして故意に對ソ不侵略條約を停頓させてゐる）。日本強盜が對ソ紛爭問題の『平和的解決』のために提案した日ソ滿國境委員會は、ソ滿國境を定めるにも日本強盜を參加させようとするものだ。これらすべての事實を、北滿、チャハルへの大部隊の增派、吉會、拉賓線の建設による北滿への最短路完成。東支鐵道滿洲系吏員の廣汎な異動等々と思ひ比べるならば、日本強盜の意圖は白日の如く明らかである！

この東支鐵道掠奪と對ソ干涉の企圖——革命的平和政策とソ同盟勤勞大衆は、この企圖を粉碎せよと、平和政策の支持を日本の勞働者農民に訴へてゐるのだ。かくしてはじめて干涉＝戰爭を阻止し、勞働者農民の全身を日に日に重く抑へつける軍事的收奪と抑壓をハネ返し、戰爭を內亂に轉化しつゝ、人民革命による解放の道を進むことが出來るであらう。

**すべての勞働者農民諸君！**

メーデー鬪爭の高まりの上に東支鐵道掠奪反對、革命的平和政策支持、ソ同盟擁護の鬪爭を企業部落兵營からまき起せ！　集會懇談會を開き掠奪反對を決議してスト、サボ、デモで鬪へ！

・この鬪爭の中から上海反戰會議支持委員會、反戰鬪爭委員會を企業部落は固より、地區地方に結成せよ！

**東支鐵道に對する日本強盜のクーデター陰謀を粉碎せよ！**

### 抗議文

我が城北中部兩地區の赤色勞働組合各産業別組合地區協議會をはじめ、赤色救援會、反帝同盟、文化聯盟の全大衆は、勞働者農民兵士學生勤勞大衆の自由とパンのために、先頭に立つてあらゆる困難と比類なき白テロを勇敢に蹴散らして鬪爭に猛進した日本共産黨員及び一切の階級的政治犯人に對する政府の、軍事警察的天皇制の、野獸的虐殺死刑重刑投獄拷問、及び勞働者農民兵士勤勞者大衆の革命的階級鬪爭に對し戰時的彈壓の狂暴化に、我が城北中部兩地區協議會の參加の全大衆の名をもつて、資本家地主天皇制政府に斷乎と抗議をする。吾々は抗議と共に、共産黨員は勿論一切の階級的政治犯人の即時無罪釋放を要求する。革命的階級鬪爭彈壓のための一切の諸惡法令の即時撤廢を要求する。

一九三三・四・二五
**城北中部兩地區革命的團體協議會**

## 東支鐵道賣却は
## 平和のためだ
### 同志リトヴイノフの聲明

『東支鐵道賣却の提案について南京政府はこの鐵道を中國以外に賣つてはならぬと抗議して來た。だが所謂中ソ協定も奉ソ協定もソヴエート政府が何者にもこれを賣らうとその權利を拘束してはゐない。まして南京政府は過去十八ヶ月兩協定の責任を果し得ない狀態にある。帝政ツアー政府は東支鐵道を帝國主義的目的をもつて建設したが、現政府はかゝる目的を全く持てゐない。たゞこの鐵道がロシア人民の血と汗によつて敷設されたのであるが故にそれを保護せねばならなかつたが、鐵道が外國にあることを考へて滿洲主權國との共同經營とし利益を折半し來つたのである。

然しながら最近において東支鐵道は紛亂の原因となるに至つた。そこで吾々はこの原因を除かんがために賣却を提議した。この提議こそはソヴエート政府の平和政策の現れといふべきものである』

### 日本軍灤河を越え
## 北平、天津へ迫る！

西、川原の兩旅團を先頭として七日夜から再び北支占領の總攻擊を開始した日本軍は優勢な機械、化學兵器の力と空軍の爆擊とによつて、十二日朝には灤河より長城に至る灤東の地帶を殆んど完全に占領した。各地の勞働者農民で無殘に銃殺、毒殺され、爆死した者の數は數千に達し、武力の強制で食料、馬匹の徵發が無慈悲に行はれてゐる。西旅團は新開領を攻擊して、占領後は灤河を渡り、北平、天津に迫る計畫の下に進んでゐる。既に十日北平、天津の上空には日本軍の數十臺の爆擊機が示威のために旋回してをり、中國民衆は錦州爆擊の二の舞が必ず起るだらうと憤激しながらも、鬪はずして逃走する國民黨軍を見限り、北寧線鐵道の各驛に殺到して避難を急いでゐる。國民政府は避難民の輸送さへ拒絕した。日本軍の別動隊はこの北平天津攻擊に呼應するため、既に以前から蒙古と中國本部の境をなすチャハルに向けて移動してをり、北方から北支占領を行はふとしてゐる。

### 論說
## 戰爭とテロルの激流に抗して
## 黨のボルセヴィキ的大衆化へ

### （一）

我黨がいち早く支配階級の計畫的テロルについて勞働者農民大衆に警告せることは正に的中して、一〇・三〇事件にも匹敵すべき大衆的逮捕の暴風が荒れ廻つてゐる。既に逮捕された同志の多くは、同志岩田小林同樣の虐殺の危險にさらされてゐるのだ。そして若しも我々がテロルに對して斷乎として有効なる逆襲的鬪爭を行ひ得ないならば、テロルの巨浪はメーデー鬪爭を通じて高より昂つた大衆鬪爭を跡形もなくのみつくすであらう。勞働者農民の祖國ソヴエート同盟に對して必死的に戰爭政策を進めつゝある天皇制國家の勞働者農民大衆に對するテロルには際限がないのである。それは、車輛の返還、從業員の罷業鎭壓のデマ的口實の下に武力的クーデターを敢行して東支鐵道を強奪し、それによつて將に反ソ戰爭の火蓋を切らんとしつゝある日本帝國主義の全面的干涉戰爭への決定的第一步を意味してゐる。更にそれは、五・一五ファショ事件によつて曝露された支配階級內の不統一を革命的プロレタリアートに對する暴力的攻勢への協力一致によつてヒボウせんとする努力の現れである。

かくて共産黨彈壓は非常時日本國策の第一條に揭げられてゐるのである。

### （二）

我黨は、早くもかくの如き階級敵の戰爭とテロルの政策を看取せるが故に、二十三億の軍事豫算に對する鬪爭よりメーデーに至る諸カンパーニヤを通じて日常鬪爭の激發と下からの共同鬪爭の展開による大衆的統一戰線の確立のために精力的に努力し、それによつて階級敵の襲擊に對する大衆的逆襲鬪爭を計畫的に用意し來つたのである。

我黨は敵の急襲によつて組織の一角に被害を受けた。だが我々の大衆的逆襲鬪爭の計劃的準備は素晴しい成功的結果を生みメーデーを通じて勞働者農民大衆の日常鬪爭は全國的に激成されてゐる。單にメーデー當日の鬪爭を擧るのみにても金屬では東製鋼製鋼部が職場大會による要求提出によつて手當五割增を獲得し鑛山では常磐炭坑に要求を勝利的に貫徹した大衆的失業者デモが行はれ、わけても纖維においては東京の東洋紡、富山のヲモーと各地に大衆的動搖がまき起されてゐる。實にメーデーカンパは數百數千の工場にストライキ鬪爭の口火をつけ、その數十の工場を勝利的に鬪爭せしめた。

今や勞働者のストライキ鬪爭は全國的に激成され、勞働者はテロルに抗して敗北に屈せず執拗に鬪爭に蹶起しつゝある。ただ、鬪爭があまりに孤立して散發してゐるために巨大な警察的干涉に有效に鬪ひ得ない狀態に置かれてゐる。我々は今や分散せる鬪爭に統一を與へ、それを全國的大衆鬪爭に發展せしめて軍事的警察的天皇制テロルに對する有効なる逆襲的鬪爭に立ち向かはなければならぬ。

### （三）

しかるに我々が逆襲的大衆鬪爭の門口に立ち上つてゐる時、白色テロルに恐怖した分子の間には大衆的逆襲鬪爭を足ぶみさせる二三の偏向が現れて來た。その一は、『共青』のメーデー方針書に現れた、『內亂によつて帝國主義戰爭を阻止せよ』といふ即時內亂開始を煽動するが如きブランキー的一揆主義の偏向であり、その二は、『赤旗』東京地方版第二號における、天皇制に對する眞向からの鬪爭に逃げを打つて、この鬪爭を幻想的なファシズム獨裁に對する鬪爭に置きかへんとする左翼日和見主義の偏向であり、その三は、同じく東京地方版の、ファシズム獨裁の進展によつて改良主義者の左翼的駈引の餘地がなくなつたとする、大衆の革命的憤滿の增大に步調を合せた改良主義者の駈引の尖銳化を無視する政治的盲目主義である。

我々はこれらの諸偏向と無慈悲的に鬪爭し、黨のボルセヴィキ化の道を掃き淸めることなくしては、激化せる階級戰の只中において階級敵の彈壓を敵に對する彈壓に轉化することは不可能であらう。

かくて我々は、昂りつゝある大衆鬪爭に組織的統一性と確乎たる政治的目標を與へ、それを革命的に發展せしめなければならぬ。即ち、

一、分散的に激發するストライキ鬪爭を全産的全國的大衆ストライキに導くためのあらゆる努力、この全國的ストライキ鬪爭の激發をプロレタリア前衛たる我黨組織の全國化と結びつけること

二、東北の飢餓農民の土地と米と借金の棒引とを要求する廣汎なる暴動的鬪爭に、更に一層の計畫性と大衆性とを與へ、日本における農業革命のための革命的大衆行動の火蓋を切らしめること

・この東北農民の英雄的鬪爭に對する都市プロレタリアートの全國的な援助カンパニアを組織し、これを通じて勞働者農民の革命的同盟の強化を躍進的に押し進めること

鄕里における農村の階級鬪爭を出征軍隊內に波及せしめて、在滿兵士の即時歸還要求の鬪爭を激發すること

三、北平天津を奪取せんとする強盜戰爭の擴大、東支鐵道に對する武力的クーデターを通じて火蓋を切られんとしてゐる反ソ戰爭反對のために上海反戰會議積極的支援のカンパニアを廣汎に組織して、停滯せる反戰鬪爭の大衆化活潑化のために鬪ふこと

四、激化しゆく白テロに抗して前述の諸鬪爭を展開し、この鬪爭を通じて黨のボルセヴィキ的大衆化を鬪ひとること。

# メーデー闘爭の高まりを更に激發して全國的大衆的ストライキへ！

## 常磐炭田の失業者百五十 デモで要求大半貫徹

### 闘爭益々擴大激化す

（通信員）常磐炭田內郷村では、四月一日から失業救濟事業が打切となり、同時に礦業所は失業者のボタ拾ひに猛然干渉し來たり、失業者の生活は全く飢餓にさらされるに至つた。

これと並んで、磐城炭礦は最近、出炭デーによる勞働強化、單價、日給の値下等、夏枯の飛躍減退を前にして、また／＼攻勢をとつて來た。

日礦及び常炭は、メーデーカンパの一部として直ちに闘爭激發のために活動を開始しつゝあつたが、棚・宮・高坂等の各部落に失業者集會を開くことに成功し、二十四及び二十七の兩日にはボタ拾ひの自由を要求して礦業所に向つて失業者を現場から動員し、五月一日を前にして闘爭の波は俄然高まつた。

經營內に於ては、磐城・入山・古河の各坑の組合員が急速に増大しつゝあつたが、四・一六の記念日を期して、常分會代表者會議が開かれ、常炭の下からの再建に一歩を踏み出すと共に、各坑に於いて調査活動と大衆的アヂテーションが開始された。

二十九日に至つて、內郷村失業者の全村世話人會（世話人二十名）が開かれ、五月一日屋外に全村失業者大會を開き、礦業所及び村役場へ向つてデモを組織することが決定された。

五月一日午前七時、失業者は高坂グラウンドに集合、議長選出の後、要求項目の決定宣言の發表が大衆的に討議され、失業者は交々立つて演說し、續つてデモに移つた。

メーデー歌が高らかに歌はれ、デモは先づ礦業所に向つて進み、一、ボタを自由に拾はせろ　二、長屋へ行商人を自由に入れろ　三、勞働時間を短くしてその分だけ失業者を傭への三要求を叩きつけ、更に村役場へ向つた。

この頃から、デモの人數は大幅に大きくなり百數十名に達し、急を聞いてかけつけた巡査の犬も手の出しようがなく、傍觀する有様だつた。

役場に於いて代表は、村長に對して　一、土木事業即時再開　二、米味噌着物をくれろ　三、礦產稅を失業者救濟費へ　四、缺食兒童に食物と學用品無料支給　五、ボタ拾ひの干渉をやめさせろの五要求を提出、即時回答を求め、交渉中代表は全員に經過を報告し、全員の意向をまとめて交渉中の他の代表に傳へ、結局、第二項を除く外他の四項を承認させた。

交渉後、役場前の廣場で、再び失業者大會を開き、經過を報告すると共に、更に大衆的闘爭を續行することが決議され、勝利の歓呼の中にメーデー示威を解散。

この日、經營內ではメーデーの小集會が持たれ、失業者の示威に少數ではあつたが動員された。

失業者と勞働者は、メーデー闘爭の波頭に乘じて、六月上旬の村會選擧を闘ふべく、礦山委員會、失業者委員會、工代會議による下からの共同闘爭の氣運は高まりつゝある。

## 參加したとて全員解雇 百七十名事務所占領

### 富山署の暴壓、六十名檢擧

富山縣岡田村沼改修工事に從事する百七十人の日鮮勞働者達は七時間勞働制を要求しサボを繰返してゐるが、メーデー當日『公休日にして日給を支給せよ』と叫び、當局の參加禁止に拘らず、全員メーデーに參加してデモの先頭に立つた。

かくの如く革命的スローガンの下に闘ふ日鮮勞働者の闘爭力に恐れた當局は、メーデーに參加したとの理由で全員解雇を發表した。激昂せる百七十名の兄弟は三日正午富山工區出張所に『首切りを取消せ！』と喊聲をあげてデモで押し寄せて同所を占領し、大會を開き、代表を選出して縣へ向け、取消し要求のデモを決行せんとした。

富山署は官憲を總動員し六十名を檢擧し、更に四日反動團體昭和會幹部を手先として他の鮮人勞働者に盛に對立抗爭を煽動し數十名をスキャップとして雇入れさせた。

然し兄弟達はかゝる彈壓にも屈せず日鮮勞働者の連帶を強め、勇敢に闘つてゐる。

## 日給付公休獲得 共產黨萬歲絶叫

××××工場八十名の兄弟はメーデーを公休に日給支給を闘ひとつてメーデー示威に參加した。總同盟のダラは大衆の反抗を押へつけ、遂に全員に官許メーデー參加を強制した。叢群指導部では約百枚のビラをメーデーに參加せんとして集合した大衆の間に持ち込んで統一メーデーに參加しろとアヂつた。ダラ幹共はあはてゝビラを沒收しようとしたが大衆は『共產黨のビラだ。俺達のためになる事ばかり書いてあるのに何が惡い』とめい／＼ポケットに入れ、いや／＼芝公園へくり込んで行つた。

兄弟達は身體檢査で黨のビラを發見され約六名ばかり會場から引かれて行つたが、上野の解散地に到着した兄弟達は軍樂のお祭りメーデーに皆憤激して中、三、四名は立上つて『ダラ幹メーデー粉碎』『勞働者は下からの統一メーデーで闘はねばダメだ』『米と土地を勞働者農民に與へろ』『日本共產黨万歲』と叫んだ。

官憲は味方の者ばかりと安心してゐた際なのでとんで來て兄弟達を手とり足取り檢束したが、ダラ幹影響下の示威大衆の間にダラ幹と官憲に對する大きな動搖をまき起した。

## 柳島車庫へ 百名集合 戒嚴令下の

東神の兄弟をまき込んで全市的デモに押出さんとする江東の革命的勞働者は七時半、車庫をめぐつて三々伍々約百名集つたが、武裝官憲隊が同所附近に夜半から戒嚴令を布き、車庫のめし屋で朝飯中の勞働者まで檢束する暴壓ぶりにトップを切るべき場所へ集合し得なかつた。

こゝに負つて赤旗を押立て吾嬬町から乘込んで來た二十余名の兄弟は途中官憲と衝突して檢束者多數を出した。

土建勞働者數十名と宣々的傳統を守る××の木材勞働者約四十名は各自に用意した黨署名のビラを持つて芝浦に向つた。

尚、柳島車庫前の突擊デモと呼應して他の一隊は日立製作所へ向つてデモを組織する豫定だつたが少數のため、果さなかつた。

## 軍需品工場 サボータジュ

### 賃上げて動搖

（通信員）××地區の軍需品工場×××の從業員間には安賃銀に對する不滿が漲つて居り、特に△△、○○○兩職場では働く丈損だと能率をグンと下げた。會社では二十七日事務員まで總動員して仕事振りを監視させた。憤慨した××職場では監督を呼びつけ強硬に歩増し要求し遂に五割から七割にさせた。この時會社では『お達丈他上げするから外にもらすな』と口留めしたが、革命的兄弟を先頭に各職場の統一をはかるため早速賃上のアヂプロをはじめた。

革命的兄弟達はメーデーには從業員大會を開き、工場からデモに全員參加する計畫の下に三十日正私服、守衛の嚴戒の中を潜り、表裏兩門から多數のアヂビラを撒布し動搖を起した。

メーデー當日には××、○○職場では全員サボを決行した。最初の計畫の通り從大を開き、その場よりメーデーデモを行ふ事が出來なかつたが、各職場間兄弟の連帶は非常に強まつた。

## 日給付公休に 全協分會確立

（通信員）××地區×××××ではメーデー當日×名の戰闘的兄弟によつて職場會がもたれ『今日はメーデーだ、公休にして日給をつけろ！』と事務所に押しかけて要求しそれを闘ひとつた。そして全員統一メーデーに參加した。

その後この闘爭を通じて破壞された全協××分會の確立と、失業者の共同闘爭の土臺、大衆的な失業者委員會再建の準備をもりもりと行つてゐる。

## スト決行前 二十名檢擧

（通信員）深川市從深川出張所百二十名の兄弟は、二十八、九日と特休で休んだが一日のメーデーには公休にして日給を出させろ！と三十日職場大會をもつて決議をやり所長に要求書を叩きつけたが、當日休まれては困ると回答した。容れられねば全一日のストライキだと頑張つたが、所長の知らせで官憲が多勢やつてきて先頭に立つた二十名はブタ箱に叩き込まれ闘爭が絞殺された。みんなはテロルに對して自主的委員會を作つて闘ふと準備を進めてゐる。

## 新谷四十名 電氣局へ

（通信員）市電バス新谷車庫の兄弟四十名は、メーデー當日市役所、電氣局に押しかけ、近く行はれようとしてゐる新谷車庫の柳島車庫への分散絶對反對の決議と要求を叩きつけ、芝浦の統一メーデーへ參加した。

## 「仕事を出せ」と事務所へデモ

（通信員）××、△△△兩紹介所では當日現場で大會を開き、その場から『仕事を毎日よこせ！　仕事の分配を少くしろ！　メーデーを日給付公休にしろ！』の要求を掲げ事務所へ押しかけた。

## 工場閉鎖、操短による大量馘首、賃下に反對して、纖維產業ゼネストへ！

## 富山ラミー紡績 工場占領スト決行

富山市外第一ラミー紡績工場では、日印通商條約の破棄、販賣市場の縮小、關稅値上等により一切の損失を勞働者に轉化せんとし、新に首切魔前支配人小澤を常務取締役に任じ、大量馘首の計畫を進めんとした。これを素ツ破拔いた重要職場精綿部、精練部三百名の兄姉達（男工一〇〇女工二〇〇）は六日馘首反對！と先手を打つて職場を占領しストライキを決行した。

會社及び警察當局は、工場閉鎖、操短が全纖維工場に既に實施され、從つて纖維勞働者の動搖は一段と昂まつてをり、大衆的ストへと發展する情勢となつてゐるので、双方のうちに切取らんと、會社當部同志の對立を利用し、勞働者間の對立を激成し、絞殺せんとしてゐる。

だが、重要職場が機械を止めてゐるので他の職場にも動搖が起り、全工場のストとならんとしてをり、纖維產業ゼネ・ストの導火線とならんとしてゐる。

## 『黨の人はまだ來ぬか』 東洋紡の姉妹 食堂に集合動搖す

### ビラを握りしめストを決意

卅錢から五十錢といふ安賃銀で、監獄同樣の寄宿制度の下で働かされ不平滿々の東洋紡八百の姉妹は今年お花見の特別公休を普通公休に解消され、いやが上にも不平を高め

北部地區の突擊隊員はこの不平、職場內の日常要求とをまとめ、××日、その貫徹のため斷乎ストを決行せよ、メーデーをストで闘へ、とのビラを四百枚流し込んだ。この活動によつて偶然全姉妹は大動搖した。

十五六歳の臨時雇の女工さんも五六年勤續し乍ら賃上げもされない女工さん達、翌日食堂にビラを持つて集つた。もうスト以外にこの生活苦から救はれないと決意を固めて動かず『共產黨の人が早く來て、要求を叩きつけてくれゝばよい』と食堂にガン張つた。會社は慌てゝ直ぐ樣、警察へ電話をかけ、官憲と協力して解散を命じたが全員は容易に應ぜず、最後までガン張つた十人を身體檢査やら、寄宿舍の荷物を調べるやらで、散々オドし、やつと一時その場を納めた。

併し、この惡壓にも拘らず姉妹達はストによつて闘はんとしてゐる。姉妹の中には『共產黨の人は力を貸してくれないのか』といつてゐる者もあるといふ。これはビラが『どんな組織と戰術でストをやるかを十分具體的に書いてなかつたこと、そして何よりも工場內で公然大衆闘爭を組織し、指導してゐない事だ。

これは東洋紡だけではない全ての纖維工場の現在の狀態なのだ。かういふ工場の闘爭を組織し、更に工代會議によつて統一し、資本の一齊攻擊にストで逆襲せねばならぬ

## レナウン勝利 スト後工委結成

（西南通信員）スト宣言以來一ケ月の間頑迷なる工場主と天皇制官憲の暴壓強制調停と闘爭して來たレナウンメリヤスの爭議團は廿三日遂に百五十圓の爭議費用を獲得して勝利的に解決した。

メーデーには獲得した金から六圓を辨當代及び交通費に支出して全員芝浦の統一メーデーへ押しかけた。兄弟達は工代に應援委員會にと積極的に援助してくれた他工場の勞働者達に感謝しつゝ新契會（工委）を中心に今後の闘爭を誓つてゐる。

質問・應答・討論
鐵の火花
黨ボルシェヴィキ化の爲に

## 天皇制打倒の闘爭 ファシズム獨裁反對闘爭に スリかへんとする危險なる 日和見主義に就て

田中宏三

**政治**的反動と封建的殘存物の支柱であり、ブルジョア・地主の獨裁の背骨をなしてゐる天皇制國家は危機と恐慌からの反革命的活路のために、軍事的警察的暴力政治を日に日に募らせ乍ら外に強盜戰爭をシャニムニ擴大し、內にはタテ續けの政治的經濟的攻擊によつて、勞働者農民大衆を全き奴隷的無權利と餓死的狀態につき落してゐる。

飢餓と戰爭とテロルの元兇である天皇制、この勞働者農民の當面に於ける主要敵に、革命的闘爭の砲火を集中して戰つてのみ、來るべき革命は勝利することが出來る。

**三十**二年テーゼの正しき教示に從つて、天皇制に對する闘爭の過少評價を自己批判して以來、我々は來るべき日本革命の主要任務の第一は天皇制國家機構の徹底的破壞であることを確信して、この立場から一切の闘爭、就中強盜戰爭を天皇制國家に對する內亂に轉化するために闘つて來た。

然るに最近の引續くテロルに恐怖した一部の小ブル的敗北主義分子は、天皇制に對して眞向から闘爭することに逃げを打つて、『ファシズム獨裁の新たなる進展』に對する闘爭の呼びかけをやり始めた。

**彼等**は、『ファシズム獨裁の新たなる段階』を云々することによつて日本に現在する天皇支配がドイツやイタリーのファシズム以上に野蠻殘虐な勤勞者に對するブルジョア・地主の獨裁の形態であることを抹殺しようとするのだ。（日本ではファシズムは天皇制國家の新たに作り出されつゝある一支柱以外の何ものでもない。）

最近、『赤旗』東京地方版の『全勞働者は共同闘爭に起て、ファシズム獨裁の新たなる進展を前にして』なる論文には明かに前述の如き傾向が露呈されてゐる。

**それ**は迫り來るファシズムの妖怪を使つて現在の天皇制支配を美化して、破綻に瀕した忠君愛國主義の幻想を救濟して、燃え上りつゝある大衆の天皇制に對する革命的闘爭を橫道にそらせんとする支配階級と社會民主主義者との觸引の尻馬に乘るものである。

見よ！　支配階級は五・一五のファッショ騷動を大々的にガナリ立て、彼等の內輪喧嘩を『反亂罪だ！』『國事犯だ！』と恰かも革命的暴動であるかの如く吹聽せんとしてゐるではないか。その見えすいた八百長芝居は、天皇制を超階級的なものに祭り上げんがためである。

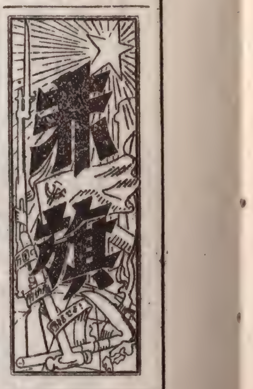
**警視**廳の指令で分裂メーデーの策動をやつた總同盟や社大黨のダラ幹共でも、一切の闘爭をサボリ乍らも『反ファッショ闘爭』のスローガンをかつぎ廻つてゐるではないか。

古いことを云へば、山川猪俣一派がブルデモ革命に反對してプロ革命の戰略を持ち出したのも、水野門屋の解黨派が天皇制はプロレタリア獨裁と兩立するとデマつたのも、要するに當面の第一の革命的任務である天皇制に對するさし迫つた闘爭を解消せしめんがためである。

今日、天皇制に對する闘爭をイサヽカたりとも弱めんとする試みは、如何に革命的言辭によつて叫ばれようとも、それは、『國體變革』と『私有財產の廢止』とを區別して『國體變革』のみを嚴罰せんとする支配階級の再度の治維法改惡に媚を呈せんとする敗北主義的日和見主義に外ならぬ。

---

月六回



國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

廣告
『煽動宣傳者』
第二號を讀め！
定價　二錢

# 天皇制の戰爭とテロルによる反革命的活路か 我黨の米と土地と自由のための 戰爭と警察的天皇制反對のための 勞働者農民の政府のための人民革命か

## 五・一五事件の解禁による ファッショ『革命』のデマ的宣傳を粉碎せよ！

（一）

北支に於ては北平天津の掠奪を目ざして强盜戰爭が愈々大規模に擴大されて居り、北滿に於ては東支鐵道强奪の陰謀がありとあらゆる手段によつて進められつゝあり、國內に於ては我黨並に革命的勞働者農民大衆に對して血醒きテロルが野獸の如く猛り狂つてゐる瞬間に於て、支配階級は五・一五軍事ファシスト暴動事件の記事解禁を大々的に行ひ、陸相荒木の如きは、『この純眞無垢なる青年の憂國の志にそふべく我々は擧國一致全力を盡し……以て犧牲者の心事を無にせざらんことを切望する』と賛辭を述べて、暴動者の目的と行爲とを言外の言葉でホメちぎつてゐる。

しからば彼等の暴動の動機及び目的はなんであつたか。

それは、『近時我國の狀勢は政治、外交、經濟、思想及び軍事等あらゆる方面に行詰りを生じてゐる。……然してこの行詰りの根元は、政黨財閥及び特權階級が互に結託したゞ私利私慾にのみ沒頭し、國防を輕視し、國利民福を思はず、腐敗墮落したるに因る。……この根元をせん除して以て國家の革新を遂げ、眞の日本を建設せざるべからず』といふのであり、亦、暴動によつて直接に企圖したところは、『一齊集團的直接行動を實行し、これによつて帝都の治安をみだし、一時恐怖狀態に陷らしめ、戒嚴令の布告せらるゝに至るべき情勢を引起せしめん』とするにあつたと、天皇政府の公表に從つてブル新聞は一齊に書き立てゝゐる。

一方では臭い物には蓋をしろ式のやり方で事件の眞相が極力陰蔽されて居り、他方ではこの事件をば、天皇制の奴隷的支配を美化して勞働者農民大衆の革命的進出を喰ひ止めんがための社會的デマゴギーに利用しつゝあるに拘らず、右の公表文は『五・一五』事件に關聯して勞働者農民兵士大衆に以下の如き教訓を與へてゐるのである。

（二）

まづ公表文は、帝國の沒落を脅す政治經濟外交思想軍事のあらゆる方面に於ける行詰りについて自狀してゐるが、それは日本帝國主義が『近き將來に於て革命的情勢に立つやも知れぬ』深刻なる危機に見舞はれてゐることをバクロするものであつて、今日飢餓と窮乏と奴隷的無權利にさらされてゐる人民大衆が天皇制の暴力支配に抗して日に日に革命的に擡頭しつゝあるばかりでなく、支配階級自身の內部に於て矛盾對立崩壞腐敗化が底知れずに進行し、今やブルジョア地主的天皇制の軍事的警察的暴力支配が全人民大衆にその醜惡極まりなき正體をサラケ出さゞるを得なくなつた狀態に立ち到つたことを示してゐる。

公表文は、かゝる帝國の沒落を脅かす行詰りの根源は政黨財閥及び特權階級の私利私慾にありとなしてゐるが、これこそ、獨占資本の重壓に對する小ブルジョアの不滿を利用して、人民大衆の奴隷的抑壓と搾取の體制であり、ブルジョア地主獨裁の背骨をなしてゐる天皇制の反人民的な吸血鬼的正體を陰蔽して、それによつて勞働者農民大衆の天皇制に對する革命的闘爭を、政黨財閥に對する小ブル的不滿のなかに解消せしめんとするファシスト一流の社會的デマゴギーである。

彼等は、專橫なる財閥とその走狗である政黨及び議會政治を打破して、一君萬民主義の政治の下に新日本を建設せよとデマつてゐるが、勞働者農民にとつてこれ以上恥知らずな欺瞞と侮蔑はあり得ない。ブルジョア地主の獨裁の背骨をなしてゐる天皇制の打倒なくしてブルジョアの首長財閥の打倒が果して可能であるか。天皇制を打倒して勞働者農民兵士大衆を飢餓と窮乏と奴隷的無權利の狀態より解放することなくして新日本の建設が可能であるか。

勞働者農民の財閥に對する唯一の勝利の道は、人民革命の勝利によつて勞農兵ソヴエート政權を樹立し、この政權によつて、全國の銀行を唯一の中央銀行に統一し、この銀行並にトラスト及びコンツエルンの生產の統制を實施することを手始めに、社會主義の過渡的政策を押し進むることによつてのみ可能である。

更に日本の政黨及び議會について云へば、それは、世界無比の人民大衆に對する軍事的警察的暴力支配の體制である天皇制の專制主義的性質を隱蔽し、それを美化せんがための神カクシ的役割を受持つてゐるに過ぎない。元來日本の議會は諸他の帝國主義諸國におけるような機能を、形式的にも官僚的にも全く持つてゐない、無力極まる非獨自的な議會である。しかるに、一度天皇制の腐敗墮落せる政治的支配の正體が暴露され、人民大衆の革命的反抗につき當るや否や、議會に對するデマゴギーによつて天皇制の破綻を彌縫しつゝ、他方天皇制の新たなる支柱としてファシズム運動を助成し、それを押し進めてゐるのである。ファシスト共の反議會主義的デマゴギーの正體は概ねかくの如くである。

實に、軍事的警察的官僚的天皇制を打倒すると同時に、それと並んで中央及び地方の政權からブルジョア地主の勢力を一掃的に排除して、勞農兵のソヴエート政權を全國に亘つて確立することによつてのみ日本の人民大衆の政治的「革新」は實現されるのである。

（三）

更に公表文は、五・一五暴動によつて直接企圖したことは戒嚴令の施行を實現するにあつたと云ふてゐる。それは、大震災に際して東京において施行され數十の革命的勞働者、數千の朝鮮勞働者を虐殺し、數百万の民衆を銃劍の脅威の下に數日間に亘つて飢餓的狀態にさらさしめたかの戒嚴令を全國的範圍において實行し、この天皇制の軍事的獨裁支配の下に革命的勞働者農民に大衆的テロルを强行しつゝ、外には中國强盜戰爭とソヴエート干渉戰爭とを最大限の軍事的冒險によつて全面的に決行せんがために外ならなかつた。かくて彼等は犬養政府の反革命的强盜戰爭における一瞬の息拔きをも許すべからざる裏切りなりとして、最大限の天皇主義的軍事獨裁政治實現のためのクーデター遂行の突擊隊的役割を演じたに外ならなかつたのである。

それは新日本の建設を意味する何等の革命的行動ではない。それは天皇制の人民大衆に對する奴隷的抑壓と搾取の强制とを强盜戰爭を通じて鞏固化し永久化せんとする反革命的陰謀に外ならなかつた。

かくて、勞働者農民大衆は天皇制の戰爭とテロルによる反革命的活路か、我黨の米と土地と自由のための、戰爭と警察的天皇制反對のための、勞働者農民の政府樹立のための人民革命の路か、そのいづれかを選ばなければならぬ岐路に立つてゐるのだ。

（四）

五・一五の軍事ファシスト共は極端偏狹な最大限の天皇主義者と大陸の帝國主義者であつた。だが、今日においてファシズムは天皇制の支柱として大衆的基礎を獲得せんがために、勞働者農民大衆を排外主義愛國主義の激浪にまき込み、大衆を彼等の陣營に獲得せんとしてより積極的に努力してをり、勞働運動における反動的官僚幹部を或は買收し或は手なづけて、勞働組合運動の戰列內にファシスト的愛國運動の潮流を引入れ、それによつて勞働者戰線の分裂と階級闘爭の絞殺とを目論でゐる。勞働者の國防獻金運動、愛國勞働祭、亡國メーデー反對闘爭等々、勞働組合運動を天皇制國家の機構にとり入れんとする支配階級の努力はファシズム運動に直ちにその反映を見出してゐる。

**だが勞働者諸君！**

天皇制の下僕彼等ファシストは斷じて諸君の味方ではない。彼等は勞働者の賃銀の値上、勞働時間の短縮、社會保險の實施については一言だにも口にせぬのみか、產業の軍事的管理と勞働者の軍事的酷使の先頭に立ち、勞働者のあらゆる形態の經濟闘爭の暴力的鎭壓に狂奔してゐるのだ。

**農民諸君兵士諸君！**

『農民決死隊』と手を握つたといふ彼等は、農民及び兵士大衆の味方であるかのように裝ふてゐるが、彼等は地主富農の味方であつて、地主の土地の無償沒收に反對し、農民の地主に對する闘爭に暴力を加へ、最後に農民は滿洲やシベリアで土地を獲得しろとデマつてゐる地主の一味であり、その手先であり、地主出身の將校である。

**勞働者農民兵士諸君！**

ブルジョア地主的天皇制はファシズムといふ新たなる武器を使つて、勞働者農民大衆の日常に對して社會ファシストとの協力の下に新たなる攻擊を開始し、日本の勞働者の植民的生活水準と農民大衆の餓死的狀態とを更に無慈悲的に惡化せしめんとしてゐるのだ。今日彼等の內部に幾多の矛盾をはらみ、特に崩壞の危機に瀕しつゝある支配階級は勞働者農民大衆の彈壓、わけてもプロレタリア前衞たる我黨の撲滅政策においてのみ僅かにその階級的結束、非常時における協力一致に進み得るに過ぎない狀態にある。

**勞働者農民兵士諸君！**

我黨の指導の下にメーデー闘爭を通じて昂まり來つた諸君の日常闘爭を更に一段と激發し、それを天皇制のテロルと戰爭に抗する全國的大衆的闘爭にまで昂めよ！　北京天津の掠奪東支鐵道强奪のための帝國主義戰爭を內亂に轉化し、警察的天皇制を打倒して、勞働者農民の政府を樹立するための革命的大衆闘爭の決意を確乎として拔くべからざるものに固めよ。これこそ諸君が五・一五事件より學ばねばならぬ教訓である。我々の革命的闘爭における當面の主要敵はあくまでも軍事的警察的天皇制である。

## ヨーロッパ反ファシズム勞働者大會への挨拶

ヨーロッパ反ファシズム勞働者大會に參加するすべての勞働者農民勤勞大衆諸君！

ヨーロッパ各國に激化しつゝある資本の攻勢とヒットラーファシズムを先頭とする全歐に亘るファシスト的反動の跳梁に對して果敢な闘爭を遂行した諸君は今や、來る六月四五兩日を期してコペンハーゲンに、勞農一般勤勞者、進步的インテリゲンチャを含む廣汎なる反ファシズム統一戰線を樹立せんとしてゐる。多くの諸君は國際共產黨の反ファシズム統一戰の檄に應じ、敢然としてダラ幹の反ファシズム闘爭における露骨な裏切を蹴つて參加した社會民主黨系の革命的同志である。我々は全日本の勞働者農民大衆の名において、この大會に參加するすべての諸君に、最も熱烈なる支持の挨拶を送るものだ。

**すべての兄弟諸君！**

日本の勞働者農民大衆は嘗つて一度も政治的自由なるものを享受した事はなかつた。資本家地主的天皇制は日本の勞農大衆に全き政治的無權利を强ひ、かくして農民大衆の農奴的搾取と勞働者大衆の植民地的生活とを維持して來たのである。天皇制政府が一昨年開始した中國掠奪戰爭はかゝる狀態を更に無限に强めた。北支への攻擊、東支鐵道掠奪の陰謀はこれに一層の拍車を加へるであらう。戰時的收奪と抑壓は今や日本全國を一個の軍事的監獄と化し、大衆は苛烈なる囚人勞働を强制されてゐる。數千人の革命的勞働者農民、共產黨員が獄中にあり、最も優れた數十名の指導者は既に暗から暗に屠殺されてゐる。支配階級の攻勢と天皇制の軍事的警察的抑壓とは日本においてはヨーロッパのどの國にも勝つて帝國主義戰爭と最も密接に結合されてゐる。

兄弟諸君！　かゝる狀態の下に日本勤勞大衆の革命的昂揚は異常に高まり、わが國は『最も近い將來に於いて革命的危機が爆發するかも知れぬ』情勢にある。米と土地と自由のための、勞働者農民政府樹立のための人民革命が切迫しつゝあるのだ！　それ故に日本の天皇主義的ファシズムは、日本强盜の中國掠奪、對ソ干渉戰爭の强行と人民革命運動の絞殺とを直接の最大の目的としてゐる。昨年春、犬養はじめ天皇制政府官僚を暗殺するに至つた黑百人組的ファシストの所謂五・一五事件はこの方向への重大なる轉向點とされるであらう。

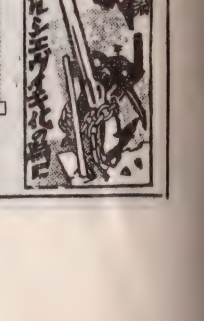
反ファシズム大會へ參加するすべての兄弟諸君！　日本の勞農大衆は資本の攻勢とファシスト的反動に對する諸君の闘爭に、諸君の今後の發展が、支配階級の戰爭政策と革命絞殺政策とを見事に粉碎し、かくして我々の闘爭を力強く促進するであらうことに最大の注意を傾けてゐるのである。

我々はこゝに、强盜的日本天皇制に抗して諸君に對するこれら全ての責任を果す事を固く誓約すると共に、諸君も亦我々のこの期待に必ずや答へられるであらう事を確信するものである。

資本攻勢と政治的反動、帝國主義戰爭に對する日本勞働者農民の團結万歲！

世界革命の旗の下に！

日本共產黨中央機關紙
『赤旗』編輯局


質問・應答・討論
鐵の火花
黨ボルシェヴィキ化の爲に

## 挑發者に對する闘爭の誤れる一つの問題

山岡鐵助

國際共產黨執行委員會第十二回總會テーゼの組織的方面に關して、我々に課せられた最も重要な任務の一つに『凡ゆる形態に於ける挑撥に對する斷乎たる闘爭』（テーゼ）である。

この問題に對する闘爭が、まだ／＼多くの同志に理解されず放棄されてゐる事を私は指摘したいのだ。

警視廳より送り込まれた職業的プロバカートルが屢々俺達の闘爭を混亂に陷れ、大衆と我々の繋りを弱める事に成功してゐる事を我々は知つてゐる。ボルセヴィキ的指導は奴等の如何なる挑撥も、即時粉碎して來た。然し、だからと云つて俺達が、殊に前線に働く俺達が、この問題を過少評價するならば、今後機會ある毎に奴等に乘ぜられる危險は多くなるのだ。我々は斷乎たるボルセヴィキ的活動をするならば、例へ奴等がスパイ、プロバカートルを送り込まうと彼等を最少限に食止る事は絕對に可能であり、奴等に挑發させるスキを絕對に與へない事も全く可能なのだ。

この斷乎たるボルセヴィキ的活動をしなくともよいのか？　否だ！

俺達の當面の任務である經濟闘爭の獨自的指導とソヴエート同盟干渉戰爭、中國强奪戰爭に對する反對闘爭を活潑に遂行し、『飯と仕事と土地と自由のための人民革命』に發展させるためには是非必要なのだ！

我々は黨ボルセヴィキ化のために、もつと／＼活潑な討論がなされなければならぬ。具體的にだ。私はこの中の一つの問題をとり上げた。何故なら『凡ゆる形態における挑發』に年中ぶつかつてゐるからだ。諸君はこんな言葉を聞かないか。『あいつは駄目だ』『奴は官僚だ』『日和見だよ』『臭いネ』『危いぞ』……これらの言葉が無責任に撒き散らされるのを私は聞く。闘爭の線を離れ、AとBが噂し合ひ、それをBがCに誇大に宣傳して行く事を屢々見る。

甚だしいのは一人でBCDEを廻つて、大切な『仕事』についての打合はせを拔きにしてゐる人がある。

私の最近に知る二つの事實がある。或る產別の地區委員會で、工場からの委員に支部から出席した幹部が、具體的な或る問題でその指導がボルセヴィキ的でない事を痛烈に批判された。後でこの幹部は他の同志に向つて批判した一同志の事を『あの奴さんはいつもあれで困るよ』と云つてゐた。この同志は自分で認めた缺陷に對する批判を、實はボルセヴィキ的に自己批判してゐないと同時に、話相手の同志に無意識にしろ『惡質の挑發』をしてゐるのだ。もつと甚だしいのがある。

某大衆團體の地區の幹部（直接黨との絡がある）が、黨の指導下に働いてゐる一同志に關し『抽象的な報告に主觀を交へて』（後での自己批判に自身にさういふのだ）全く組織の違ふ一同志に報告し、それから黨地區へ報告されて來た一事實である。然もそれまでに『無根の事實』は確定的な言葉で、大衆化されてゐるのだ。この同志は明らかにプロバカートルの役割を果したものだ。

私はこれらの無責任な言葉が問題を知らない多くの同志に多少の混亂と惡影響を與へる事を斷言する。然も黨大衆化各組織の擴大に『爪の垢程も役立ちはしないのだ！　否、むしろ妨げてゐるのだ。

且つ俺達のこの無責任な言葉による無意識の『挑發』は奴等の送り込む職業プロバカートルの一番のつけ目なのだ。

黨內民主々義、下部組織に於ける最も主要な政治問題のボルセヴィキ的自己批判、黨ボルセヴィキ化の爲の第一步として『無意識的挑發者』諸君に私は『自分の言動に對して全責任を持て』『組織と機關の運用をあくまで厳重にせよ！』と強く主張するものである。

## 天皇制テロルに對する闘爭激化す！

## 七十五工場の應援と自衞團で官憲、ダラ幹と闘ひスト勝利

### ——下からの統一戰線確立に向ふ——

私達の工場は×十×人の小さい×××××工場だ。單價十錢の請負制でヘト／＼になるまで働いて一日僅か四十錢から八十錢位。その上首はドン／＼切られる始末だ。

不平不滿で固つた私達全部は××日從業員大會を開き

賃銀をすぐ五割上げろ！

首切絕對反對！

等の要求を定め、スト委員×名を選出し、オヤヂに要求書を出し、ハネつけられたのでストを始めた。そしてすぐビラで附近の工場の兄弟達に訴へた處、忽ち五十三工場から應援基金やメッセーヂが送られ、どこまでも應援するから勝つまでガン張れと鞭撻してくれるし、二十三工場では代表を選んで應援委員會を作り最後まで應援してくれた。

ストの×十日間オヤヂは、建國會や生產黨の暴力團を雇つて私達をおどかし、總同盟のダラ幹共は「九月にストライキをやるから今度はやめてくれ」とだますし、警察ではブタ箱と劍でおどかしたり、スカしたりして、私達の闘爭をふみにじらうとした。だが私達全部は、應援してくれる他工場の兄弟達とガッチリ團結し勞働者自衞團を作つて官憲、暴力團、ダラ幹と對抗しながら要求獲得のためにガン張り通した。それで結局

一、爭議費用百五十圓出す

一、首切せず、檢束もしない

一、お盆には單價五錢値上げ

といふ條件で四月××日ストを打切つた。

次にはストライキとデモで闘ふメーデーが目前に迫つてゐたのだ。私達はストの解團式と同時に、全員でメーデー闘爭委員を選び、他工場の兄妹達と一緒にメーデー闘爭委員會を作り、

首切賃下げ絕對反對！

賃銀即時五割値上げしろ！

殘業、夜勤には五割の步をつけろ！

軍需品製造のための勞働强化反對！

二十三億の戰爭費で失業者貧民を救へ！

帝國主義戰爭反對！

のスローガンの下に全員結束を固めて闘つた。

五月一日！朝七時半××××工場前の××地區デモに全員參加した。百五十名の兄弟達と腕をくみ、赤旗三本を立てて、ビラをまき乍らデモを決行し最後に革命的演說をやつて一旦解散、芝浦のデモに參加し、全一日を闘つた。

今度のストとメーデー闘爭で得た私達の敎訓は

一、日常要求を獲得する唯一の方法はストである事

二、共同闘爭委員會、工代會議等下からの强力な共同戰線を結成し、官憲とダラ幹の暴壓、欺瞞を蹴飛ばして闘はねばならぬ事（一工場のストだけではたやすく破られる危險が多い）だ。

全國の勞働者失業者の皆さん！工代會議、勞働者懇談會の廣汎な下からの統一戰線を作り、全國的大衆的ストライキで逆襲闘爭を組織しよう。私はそのために今活動してゐる。

## 平津併合迫る！

## 企業部落から立つて北支占領、東支鐵略奪に反對せよ！

日本强盜軍による北平、天津の占領は目前に迫つてゐる。十八日には、川原、鈴木兩旅團を先頭として湖北口から北支へ進入した第八弘前師團（師團長中將西）は既に密雲を占領し、喜峰口、冷口、界嶺口、山海關から北支へ侵入した第六熊本師團の騎部、平賀、坂本、高田等の各部隊（各々一ケ旅團乃至一ケ聯隊）は、それ／＼進化、邦鈞、開平を占領してゐる。これらは既に北平、天津を去ること僅かに十里の地點である。これと同時に渤海には四月に增派された第二遣外艦隊の數十隻が秦皇島及び太沽にあつて平津砲擊の姿勢をとり、茂木旅團を中心とする『滿洲國』軍がチャハルを迂廻して張家口から平津に迫り北平、天津は日本軍の空爆のなすがまゝに、全く重包圍の中にある。

日本强盜が北支に又も『河北國』といふ飼犬國家を作つてこれを掠奪せんとしてゐるとの計畫は、ロンドンで既に大衆の面前に暴露されたが、これは今や實際に遂行されてゐる。裏切的地方軍閥は日本軍に進んで投降し、反革命的馬賊からなる僞『義勇軍』は日本强盜の指揮下に革命的パルチザン軍に化け込んで北支を攪亂してゐるのだ。天津には日本スパイの手で頻々と爆彈事件が起されてゐる。英帝國主義は日本のこの行動を支持し、唐山を中心とする欒東欒西地方の『獨立』運動を企てつゝある。國民政府の裏切りは益々甚だしくなつた。新開嶺等々で日本軍と英雄的に戰ふ革命的兵士を武裝解除し、平津に戒嚴令を布いて四百名の革命家を逮捕する等々、彼らは平津を日本の掠奪に任せ保定まで退却せんとしてゐる

### 東北出身兵士五十名戰死

數日間の北支總攻擊の中に五百名の日本兵士が日本强盜のために中國の同胞を殺戮する戰爭で倒れた。

弘前、青森、盛岡、秋田の諸聯隊を含む西師團からは新開嶺石連鎖の戰闘で四百廿名の死傷者が出てゐる。その中新開嶺の戰闘では凶作と津浪がもたらした飢えのどん底で父母兄弟から引離されて來た五十名の勞働者農民が戰死し二百二十名が再起し得ぬ負傷を蒙つてゐるのだ。熊本師團は戰死七名、戰傷八十七名を出してゐる。

兄弟諸君！戰爭は戰時的收奪と抑壓のありと凡ゆる形をとつて諸君の生活を押下げてゐる。北支占領はかゝる狀態を更に一層たへがたいものにし、人民革命による諸君の解放の時を更に一層遲くするであらう。斷乎として立つて北支の占領に反對せよ！

北支の占領は、だが、たゞに中國に對する侵略の擴大である許りではない。滿洲熱河の占領がソヴエート同盟に對する干涉準備であると同樣に北支占領も亦チャハル、內外蒙古の强奪によつてソヴエート同盟を攻擊せんとする下準備であり、東支鐵道の掠奪と共に日本强盜の反ソ干涉の重要な一部なのである！それ故に諸君は北支占領に反對すると同時に東支鐵道の掠奪に反對し、對ソ干涉に反對しなければならぬ。

兄弟諸君！日本强盜は滿蒙熱河北支における支配權をたゞ暴虐な武力によつて維持してゐる許りだ。傀儡『滿洲國』も『河北國』もこれさへなければ成立し得なかつたし革命的中國兵士とパルチザン軍の手によつて打倒されたであらう。それ故に諸君は日本軍を熱河滿蒙北支揚子江の全中國から即時撤退させなければならぬ。

企業部落紹介所居住兵營に大衆的集會を開き、これらすべてを要求して立て！東北の兄弟諸君こそはこの先頭に立たねばならぬ。

上海に開かれんとする極東反戰大會は正にかゝる諸君の闘爭を有效に組織するために開かれる會議である。諸君はこれらの闘爭を上海反戰大會支持の闘爭と結合し、支持決議の採用、代表派遣、基金募集等を闘はねばならぬ。

兄弟諸君、直ちに蹶起せよ！

## 六十名の防衛隊

### メーデー・デモを守る

（通信員）××蹴球團は多くの工場勞働者、居住の失業者六十人程で組織されてゐる。四月××日メーデーを前に年次大會を開いて（五十人集まる）プロレタリアスポーツについて懇談の後、特に現在俺達はたとひ一錢の利益のために闘ふ時にも俺達自身の自衞活動なくしては官憲、軍部、ファッショ、社會ファッショ共の攻擊をハネ返して勝つことは出來ない。元氣溢るゝ俺達靑年勞働者のスポーツ團は勞働者自衞活動の先頭に立たねばならぬと拍手喝采の中に滿場一致決議し、今年のメーデーには（一）ダラ幹共のメーデー分裂に反對し（二）全員地區獨自的デモ、統一メーデーへ參加する（三）官憲ファッショ共のメーデー暴壓妨害を守るために全員メーデー防衛隊となつて闘ふことを決めて、當日は全員が日本共產黨の旗を立てゝ、××、××前のデモに參加して闘つた。

## 全勞ダラ、ストを賣り爭議費をカツパらふ

### 田邊ゴム屈辱スト準備

（通信員）一ケ月餘に亘つて爭議團の總檢にも屈せず、ブタ箱で革命的同志達の指導下に闘はれたハンストに參加し、ブタ箱で工場內で天皇制テロルに抗議して最も英雄的に闘つた田邊ゴム爭議團も、全勞ダラ幹渡邊等をスト指導部より放逐せず、彼等の巧みな一切の裏切行動を粉碎しなかつたので遂に賣られて了つた。

解決に當つて渡邊は、爭議團の勇敢な闘爭委員三名（この兄弟は爭議中渡邊の策動で方々の警察へ叩き込まれ、爭議には十日しか參加し得なかつた。爭議指導部には全勞のスト委員だけ殘つてゐた）を警視廳調停課に連れ立て、兄弟達の意志とはまるで反對に「今度の責任を負つてこの三人は馘首に應ずるといつてゐますから何分よろしく」と芝居を打ち

一、爭議費用千五百圓支給

二、最低賃銀二割値上げ

三、三人の馘首承認（退職手當合計五百圓）

四、爭議中日給支給せず

等の解決案を承認し、爭議團を解散した。そして爭議費の大部分をカツパラつて行つて了つた。

ダラ幹共に最後のドタン場で見事にウツチャリをくはされた兄弟達は、この屈辱を取返すぞと、下からのスト委員を選出し、革命的スト戰術によつて再びスト準備に立ち上つた。

## ★赤旗を休ますな！

## 苦心の突擊活動で重要數工場に『旗』穪る

### 三日刊定期發行のため闘ふ

△××地區××友の會▽

・俺達の旗友の會は四・一六記念日後に結成した許りで未だ同志は×人きりしかない。だが今度のメーデーカンパを期し附近の工場をめがけて全員突擊活動を活潑に續けた。

まづメーデーの檄は四日間に亘つて續け樣××××○業××製作所○○、×××○○、×××製○、××××工場、×××ア×××××、××セ×××、××××、等の工場の塀、入口、壁、電柱等に張り廻らし或は投げ入れた許りでなく、×××キ、××○○等には堂々と工場の奧深く、這入り込んで最も目のつく處へ配つてきた。

ビラ張り活動も只工場附近の目につく場所に貼る丈では效果が少ない。官憲、守衞等がハガして廻るのでハガした後へ／＼と新しくハリ續けて俺達の執拗な闘爭力で奴等をヘコました。

それから大膽に、働いてゐる兄弟達の前へ押しかけて行つて共產黨こそ本當に勞働者のものであることを話し乍ら手渡した。俺達が勇敢に行動すれば未組織の兄弟は豫期した以上に容易につかめる場合が多い事を今度の闘爭の經驗からハッキリ知つた。

ビラ貼り、ビラまきだけで俺達は飯やでの顏なじみ知り合の大衆團體內の家族らのツテを丹念に探つて諸方の工場に働く未組織に近づいた。先づ酒、スポーツ等の話でブラン／＼、菓子をおごつたりして同志的な親密さを示し、個人的な信賴を得てからポツ／＼と如何に俺達が工場のオヤヂ共から搾られて苦しい生活をしなければならないかといふような話に入り、未組織勞働者の工場內部の狀勢その不平不滿をきゝ出し次に會つた時は一步進んでそれならば俺達勞働者の暮しをよくするにはどうしたらよいかといふ事を面白く話し、ダラ幹裏切りの實例、ストライキの話、ソヴエート勞働者の話を極く分りよく說明した。話す度每に一段一段と黨の影響下に引入れる事に成功し、既に××××局、××工業、××紡、×○○紡、××工業、××セルロイド等の職場に俺達の旗の話を熱心に望む知り合ひを作つてしまつた。

俺達は以上の樣に活動してメーデーに向つて[illegible]一番の缺點は[illegible]だ。同志諸君！[illegible]反戰デー迄には前記の工場へ俺達の旗をひるがへすと共に職場內大衆の熱心な支持と信賴の力で俺達のハタを天皇制テロルより守り、三日刊定期發行を實現させてみせるぞ！

## 天皇の手先ファシストを袋叩きにす

（通信員）十月以來の天皇制テロルのため××地區○○○紹介所では十數名の兄弟を奪はれたが全兄弟はすぐ樣反對闘爭に立ち上り、何らの指導も待たず統一メーデーデモに參加し、その後すぐ自主的委員會と土建分會の再建を進めてゐる。この時、五月×日、天皇の手先、國體擁護聯盟のファッショが五十錢の手當と辨當をエサに愛國大會への參加を賴んできた。憤慨した兄弟達は『人をナメるな、敵の犬になれるかい』と許り、あべこべに袋叩きにし、又今度は一味の反動ゴロ共がドスを持つてきたのも大衆的に追拂つてしまつた。

工場
農村
兵營
軍艦
から

## テロが來たからと工場を逃げ出す事は絕對間違ひだ

T生

同志A、同志Bとで某工場の問題を討論した。問題とは『地下生活をしてゐた同志が工場へ入り、×××を結成したが、自分がその工場へ入つたことを警察で知り、工場主を通じ婉曲に首切りを言ひ渡したことに對し、×××では首切り反對で闘ふか？又は他のメンバーに影響することをさけて、おとなしくやめるかの一つを選ぶことにより後者に決定した』ことについて正しいかどうかといふことだ。

×××は後者に決定した理由は 一、テロルがきて張られると他のメンバーに影響する 二、テロがすぐ來ることを豫想することが出來る 三、テロに對し大衆を起たせるだけの力がない等々であつた。

我々は討論の結果この決定が誤りだと一致した。理由は

一、非合法生活をしてゐた同志が工場へ入つた場合すぐバレたときの對策を充分たてなければならない。

一、テロに對し完全に敗北主義に陷つてゐる。

一、力關係を云々してテロに對する闘爭を放棄するのは完全に日和見主義である。たとひ一人二人でも大衆の要求と結合して巧みに闘ふならば大衆的闘爭を組織することが出來る）等である。

さて俺の場合だ。一應他の同志の批判をしてはみたが、自分自身の階級的良心は一點の曇がないかどうか？俺の工場では俺一人殘つて他の同志は全部テロをくつた。早晚大衆を立たせるために闘爭をモリ／＼進めて、勞働時間の問題をとらへ交涉戰をやり懇談會を持てる見透しまで立つたのだが、九日目にテロの情勢を聞いて職場を放棄して了つたのだ。その時の俺の氣持は

一、小工場だから大して重要でない

一、テロが來るまで未組織を獲得することは出來ぬ

一、過去の經驗を大工場で生かした方が有效だ

等々であつた。だが心の隅に一沫の不安が殘つてゐたのだ。そして出來る丈その問題にふれない樣にしてゐた。この氣持は『俺達が未組織を理窟ではなしに行動で闘爭に起たせ獲得するのだ』といふことゝ矛盾するのだ。

俺は、今自己批判した自分を諸君の面前に出して今後諸君の監視下に闘はうと思つて投書したのだ。

俺のこの間違は『力』に對する理解がない事からきてゐる。俺達はよく今まで『客觀的情勢と主體的力』を云々した。がこの『力』は決して敵階級との闘爭を廻避する場合に使へることではなく、反對にこの『力』を如何に有效に闘爭のために役立てるかの場合にのみ使へるのだ。テロルに對し、俺達は即時闘ふために、どんな小さな『力』であつても如何に巧みに闘爭を激發し指導するかの立場から考へるべきであつて、河岸を變へて有效に使はうといふのは結局逃避なのである。

例へ大工場であれ、小工場であれ、テロルのために未組織大衆を放棄する戰術は絕對にない事を深く自己批判し、俺は與へられた擁察で、的にその恥辱を取返し、中國掠奪戰爭の機關銃の中で、英雄的に反戰活動を遂行する黨員の如くなることを諸君に誓ふ。

---

月六回

國際共產黨日本支部
日本共產黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

中央理論機關紙
『ボルセヴィキ』を讀め！
定價　二十錢

## 北平天津の強奪に反對して經營に部落に大衆的反戰集會を開け！

## 大衆的反戰行動によつて反革命的强盜戰爭を粉碎せよ！

**勞働者農民勤勞大衆諸君！**

强盜的日本帝國主義による北支、北平天津占領は目捷に迫つてゐる。數万の軍隊は砲擊、爆擊の準備を全く整へて平津を完全に包圍してゐる。北支における日本帝國主義の手先軍閥石友三、石鳳鳴の『華民義勇軍』は、『河北國』樹立の日本帝國主義强盜の陰謀のお先棒となつて日本の平津强奪計畫に協力してゐる。

この日本强盜の北支占領は單に中國侵略の大々的擴大である許りでなく、それは外蒙ソヴエート共和國、そして更にソヴエート同盟を攻擊する戰爭準備の完成であつて**東支鐵道掠奪陰謀**とは切つても切れぬつながりがあるのだ。最近に日本帝國主義は**汐風以下四隻の驅逐艦**をコッソリとカムチャツカへ急派し、千島列島の警官隊を增加し、その武裝を固めてゐる。北支占領は同時に對ソ干涉戰の進展である。

日本軍の北支侵入は又蔣介石勢力の北支實權掌握によつて進出した米帝國主義と日本帝國主義の戰爭の危險を彌が上に激成してゐる。北支占領は更に大規模な中國侵略、對ソ干涉、第二次世界大戰をはらんでゐるのだ！

**勞働者農民勤勞大衆諸君！**

戰爭は人民大衆の飢餓と政治的無權利の戰時的强化以外に何も齎しはしなかつた。北支占領による更に大規模な戰爭の擴大は、諸君の生活狀態を更に／＼たへがたいものとするであらう。滿洲占領、熱河占領の時に幾倍して飢餓と抑壓は諸君の上に强められるであらう。

勞働者農民兵士諸君！今こそ斷乎として北支占領の强盜戰爭に反對し、それによつて諸君自身の生命と生活とを破滅の淵から救はねばならぬ。すべての企業、部落において直ちに大衆的集會、懇談會を開き北支占領反對を決議せよ。この大衆的反戰決議を大衆行動にまで强力な發展せしめよ！

## 產勞、コップの彈壓

### 進步的教授の罷免に反對して

### 天皇制の强化する文化反動を擊退よ！

軍事的警察的天皇政府の勤勞民衆の政治的權利に對する抑壓、合法的に存續されてきた階級的文化活動に對する迫害は近時、特にメーデーを前後して著しく强まつてきた。これこそ長城を越えて中國本部に侵入し、平津地方に迫りつゝある戰爭の一層の擴大と階級的統一勞働者メーデーの大衆的壓力に恐怖した天皇制政府が我黨を始め階級的大衆諸團體に加へつゝある戰時テロルの一層の增大を示すものでなくてなんであらう。

即ち、去る五月九日、警視廳は產業勞働調查所を襲ひ、執務中の全所員を檢束し去り、書類、原稿を强奪し去り、引續き張込みを續けて來訪者の總檢を行ひ、更に所員、部員その他產勞關係者全部を自宅から所轄署に檢束し事實上產業勞働調查所の機能を停止せしめて了つた。犧牲者數は九十名を越える。創立以來十年、日本の勞働者農民の持つ唯一の階級的な調查所として階級闘爭の血となり肉となる貴重な調查發表を繼續しつゝ現に『產勞時報』『インタナショナル』『產勞通信』を發行してゐる產勞に對し、天皇制政府はさきに所員同志高山洋吉を治維法で起訴し、出版物に連續的發禁を加へて來たが、今や勞働者農民から唯一の公然たる調查所を奪ひ去るべく、產勞の閉鎖、破壞を企んでゐるのだ。

階級的文化活動に對する彈壓は、メーデー前のコップに對するテロルに始まり、コップ並に各同盟機關誌の發禁、押收、印刷所の破壞等に兇暴の限りを盡して荒れ狂つてゐる。

更に天皇政府は、その文部大臣鳩山をして京都帝國大學瀧川教授の强制辭職を强要せしめた。既に日本の大學は反動的ブルジョア文化のための國家機構の一部として、マルクス・レーニン主義研究の自由もなく、學生大衆の自治活動は壓殺され、その教授等の如きも一握り程の似而非マルクス主義者共が辛うじて存在を許されてゐるといふ有樣で、『眞理探究の殿堂』の如きでは斷じてないが、それにも拘らず天皇政府は、大學に殘る進步的教授のすべてを一掃し反動的ブルジョア科學を强化すべく、マルキストに非ざる瀧川教授のやゝ進步的內容を含むかの如き學說發表を機會に馘首を斷行せんとしてゐるのだ。これは階級闘爭の激化と共に勞働者農民の陣營に參加し、その闘爭に身を投ずる革命的學生、インテリゲンチャの異常な增大に恐れをなし爪の垢程の自由も、進步的なるものをも許容し得なくなつたからだ。

ドイツに於けるヒットラーテロルに優るとも劣らぬ斯る一聯の文化反動に對して、全國的に廣汎な大衆的反對闘爭がまき起されてゐる。勞働者農民は學生大衆、インテリゲンチャ、自由思想家、科學者、藝術家と手を握つてその反對の爲に闘はねばならない。プロレタリア文化活動の完全なる自由の爲に言論集會出版の自由獲得を初めとする勤勞大衆の政治的無權利反對の爲の闘爭と結合して工場農村學內に大衆的集會、懇談會等を組織して、大衆的抗議サボ、スト、デモにまで高めなければならぬ。更に我黨並に革命的勞働者は、研究の自由、出版の自由のための闘爭に立つた自由思想家諸君の先頭に立ち、彼等の闘爭を我黨の旗の下に勤勞人民の政治的無權利に對する闘爭の陣列にひき寄せなければならぬ。

プロレタリア文化運動の完全な自由！

勤勞民衆の政治的無權利反對！

## テロルの强壓を蹴飛ばして

### 再度三陸救濟の慰問使派遣

天皇政府の鳴物入りの空宣傳の下に行はれた救援活動、雀の淚程の中譯的な復興費計上で、果して罹災地の農漁民勞働者、無產市民は充分に救援され、三陸地方は『急速なる復興途上にある』だらうか？斷じて否だ。

復興費は全部政府で出せ！軍事費を削減して、救援金、復興費に廻せ！罹災農漁民の生活を保證せよ！滿洲出動中の三陸兵士の即時歸還！等々の全三陸農漁民の大衆的な血をはく樣な要求にも拘らず、天皇政府はこれを全部拒否して、二十三億の軍事豫算を計上し、親、兄弟、妻子の身を案じてゐる三陸兵士を滿洲中國各地に追ひやつて强盜戰爭の犧牲に供し、一時的な救援も既に放棄し、罹災地を飢餓と窮乏につき落して了つた。

更に、勞働者階級の連帶精神の上に全國勤勞大衆の支持の下に結成された三陸地方罹災者救援委員會の救援活動が、三陸地方勤勞大衆に嵐の樣な感激と歡喜とを齎した事實に恐怖し、派遣された醫者、看護婦等の救援隊に檢束、拘留のテロルを加へ、勤勞大衆の救援活動を妨害し、不可能に陷れんとした。而も罹災地では、罹災民の自主的な配給委員會や救援委員會の結成を彈壓し、救援金、配給品の各村各戶への配給に際し、地主やブルジョア、役人共の着服や胡魔化しが大ッピラに行はれてゐるといふ有樣である。三陸勤勞大衆の憤激は、爆發點に達して、大衆的行動となつて現はれてきてゐる。

かうした情勢にあつて、三陸地方農災罹災者救援委員會は、天皇テロルの妨害を蹴飛ばして、愈々活潑に救援闘爭を續けてきたが、再度の慰問使派遣を決行すべく計畫を立て、工場、企業、農村、兵營の兄弟の汗と脂の結晶として大衆的に集められた救援金百七十餘圓と衣類、日用雜貨等の物品を携へて、配給員として送出された日本勞農救援會書記同志池田が近日中に現地に急行することゝなつた。

戰爭の慘禍と失業と窮乏に加へて天災地變によつて飢餓のドン底につき落された罹災農漁民の救援活動こそ、天皇制支配に對する有力な階級的連帶闘爭だ。我黨はその先頭に立つたのだ。未だ一度も三陸救援を問題としない細胞はないか？救援金品の募集、救援委員會の結成に努力しなかつた細胞はないか？帝國主義戰爭に反對し、上海反戰支持委員會結成に闘爭しつゝあるすべての革命的勞働者農民は斷乎として三陸農災救援活動に參加せよ！

## 論說

## 北支强奪に反對して大衆的反戰行動を組織せよ

### （一）

世界革命の最惡の仇敵、共產主義に對する憲兵中の憲兵天皇主義日本帝國主義の北平天津の强奪は明日に迫つた。滿洲國の正當防衞はいつの間にやら恥も外聞もない大ッピラな北支掠奪の化の皮を白日の下でカナグリ捨てた。滿洲國による東支鐵道の正當な權利主張がソヴエート東部シベリヤ掠奪戰爭となつて尻をまくる瞬間が迫つてゐる。その時となつては、勞働者農民の祖國ソヴエート同盟の防衛の闘爭は取返しのつかぬ立遲れとなる。

明日に迫つた北平天津の强奪こそは、反ソヴエート戰爭の戰略的準備の全面的開始のための最後的のテッペンまで武裝の完成を意味する。日本帝國主義强盜はどうあらうとも今年一バイ反ソ戰爭の遲延を持ちこたへることは出來ないであらう。豫定された秋は刻々に近づいてゐる。八月までには『擧國一致』全人民大衆を反ソ戰爭の嵐の中にまき込まなければならぬと、軍事的警察的天皇制は國家總動員計畫を熱病的に推し進めており、滿洲中國においては前進陣地並に補給根據地の完成を急いでゐる。

かくて北支强奪戰爭の最後の主要目標は反ソ戰爭の決定的準備にある。だが同時にそれは、中國勞農革命に對する大規模の干涉戰爭の直接的開始を意味してゐる。北平を握つた日本帝國主義は平漢線を通じて中支を襲ひ、中支南支におけるソヴエート革命の進展を野獸的攻擊によつて絞殺せんと企んでゐる。

日本の帝國主義は反革命的憲兵の役割を最大限に强行することにより中國の『最後的分割』における獅々の分前を要求してゐるのだ。更に、北支中支において日本帝國主義と鋭い利害の對立に進みつゝある英、米帝國主義が、圖にのつた日本の强盜行爲を默認せざるを得ないのは、日本の强盜戰爭がその反革命的役割を日に／＼に擴大しつゝ、その最後の鋒鋩をソヴエート同盟に向つてジリジリとつき進めてゐるからであるに外ならぬ。

### （二）

反革命的强盜戰爭は、國內においては人民大衆に對する反革命的暴力政治と勞働者農民の强盜的收奪とを無制限に募らせてゐる。今や僅かに殘されてゐた爪の垢ほどの人民大衆の既得權が一擧に根こそぎに奪はれんとしてゐる。學問における研究の自由、更に小商業的性質を帶びた出版の自由すら最後の息をひきとつた。十年の傳統を維持し來つた『產勞』すら暴力による閉鎖の運命に押しつめられてゐる。今や我國においては階級的なるものは總て合法性と自由を剝奪され終つた

人民大衆は全き奴隷的無權利の下にストライキ、大衆行動、團結及び組織活動の一切の自由を奪はれ、資本家地主の反革命的活路のための一切の負擔を背ひ込まされてゐる。インフレーションと戰時財政とは日本勞働者の植民地的賃銀を更に半減せしめて、勞働者大衆を餓死的水準につき落しており、農村にあつては戰場に若き働き手を奪はれた孤立無援の農戶に對して、地主の立禁、土地取上が無慈悲的に强襲してゐる。そして、東北三陸一帶の饑死農漁民にさし向けられた溫い階級的援助すらが官憲の暴力的テロルによつて容赦なく蹂躪されてゐる。

かくて若しも反ソ戰爭が全的に開始され、現在の强盜戰爭が更に數十倍數百倍に擴大されたならば、戰線における數十万數百万の犧牲者は言はずとも國內において强制餓死とテロルの犧牲者とは數限りなく增大し、僅かに一握りの資本家地主のみがこの勞働者農民大衆の犧牲によつて血ブトリに肥大するであらう。

如何なる愛國主義排外主義のデマゴギーもかくの如き戰爭の反革命的强盜的性質を人民大衆に隱蔽することは出來なかつた。今や、支配階級に協力するファシスト、社會ファシストの必死の狂奔にも拘らず、彼等の愛國勞働運動、國防獻金運動等には巨大な勞働者農民大衆の反抗につき當り、大衆の間には徐々濃厚な反戰的氣運が漲つて來た。それは大衆が意識せるとせざるとに拘はらず、今春以來のストライキ闘爭の波の急激な高まりの中に、農民の强力な大衆行動の爆發的生長の中に動めいてゐる。

戰爭とテロルに反對して下からの共同闘爭による統一勞働者メーデーを闘つた我黨が勞働者農民大衆の昂まりつゝある闘爭の波にのつて、反戰闘爭の大衆活動への急轉換を實現すべき條件は熟し切つてゐるのだ。否、北平天津の强奪が目前に迫つた今日、我黨は勞働者農民大衆の死活の利害のために、國際プロレタリアートの革命的連帶のために、ボルセヴィキ的反戰闘爭の遂行者たる我黨の榮譽のために、一步のタヂロキ一刻の躊躇をふり捨て、まつしぐらにこの闘爭に突擊しなければならぬ。

### （三）

かくて全黨員並に革命的勞働者農民兵士大衆は擴大の努力最高の勇氣を以つて直ちに以下の如き具體的行動につき進まねばならぬ。

一、すべての經營、企業、部落において直ちに大衆的集會、懇談會等を開き、北支占領反對を決議せよ！そしてこの大衆的反戰決議を强力な大衆行動に發展させるために當面の大衆の生活と最も密接な關係のある反戰的日常闘爭をとりあげ、直ちに大衆活動を大膽に組織する實行に著手しなければならぬ。メーデー闘爭を通じて闘爭委員會の結成されてゐる所では、この闘爭委員會が直ちに大衆活動の先頭に立たなければならぬ。

二、經營內大衆活動においては、戰時的搾取と警察憲兵的勞働監視反對、國防獻金の强制徵集反對、出征による失業反對、出征勞働者の日給全額支給、出征兵士の家族の生活保證、人民から取上げた軍事費國防獻金で失業者、出征兵士の家族を救へ等々の既に大衆によつて自然發生的に提出された要求から出發して、北支占領東支鐵道强奪反對、中國勞農革命の援助並にソ同盟の擁護の闘爭、更に進んでは帝國主義强盜戰爭を資本家地主に對する階級戰爭に轉化するための闘爭を廣汎な大衆に說明し說得し理解せしめながら、特に戰爭に密接な關係ある企業に力を集中して、現在晝夜を分たず勞働者を追ひ廻してゐる軍事品の製造を停止させるために、交通勞働者を疲勞困パイさせてゐる軍事品輸送に反對するために、サボ、スト、デモの決行の煽動を即時開始せねばならぬ。

そして下からの共同闘爭によつてこの闘爭を數工場數地區に亘つて擴大すべく、經營代表者會議、委員會、軍事品の製造輸送反對委員會の大衆的形成に進まなければならぬ。

三、農村においては多數出征兵士の故鄕である東北就中三陸地方における反戰活動を全力的に强化して、餓死に瀕した農民大衆の反戰的氣運に明瞭な方向を示し、特に出征兵士の即時歸還の要求を最前面に押出して、罹災地飢饉地の出身兵士の即時歸還、出征による地主の土地取上げ反對、出征者の家族の小作料全免等々のスローガンを掲げ、更に北支戰爭において新たに數百名の戰死傷者を出したこの地方で、戰爭をやめて軍事費で戰死傷者の家族を救へ、二十三億の戰費を罹災農漁民の救濟に費へ、戰爭をやめにして重稅を全免しろ、等々の日常的要求の下に、大衆的反戰農民行動を組織し、この農村の闘爭を更に兵營と戰線にある兵士大衆に及ぼして、資本家のために中國の領土を强奪する無益な戰爭をやめにして、地主の土地を沒收する闘爭に參加するために即時歸國せよ！と兵士大衆に呼びかけねばならぬ。

かくて、この地方の反戰闘爭を全力をあげて激發し、それによつて全國の農民大衆に漲る反戰的機運を爆發させる導火線に口火をつけなければならぬ。

四、かくの如き北支占領反對のさし迫つた闘爭を通じて反戰大會支持闘爭、反戰闘爭委員會結成のための闘爭を促進して、代表の選出、派遣基金募集等々の大會開催の具體的準備を急速におし進め、反戰大會支持闘爭の行詰りを打開して、それを急速に活潑化させなければならぬ。

全黨員並に革命的勞働者諸君！

今や口先だけの空虛な反戰闘爭に別れを告げて、實踐におけるありとあらゆる日和見主義的受動性、かの熱河占領に對する裏切りにも等しき無關心的態度、現在の力關係ではなんとしても戰爭を阻止することは出來ないとする宿命論的敗北主義等々を一掃して日本プロレタリアート及びその前衛たる我黨の當面せる最高の任務を有效に果さなければならぬ。

## 勞働者農民の革命的同盟の强化萬歲！

## 革命的農民、メーデーを全國農村に闘ふ！

### メーデー闘争の昂揚の上に農委運動を全國的に展開せよ

我黨の提唱せる下からの共同闘争による階級的統一勞働者メーデーの方針は、日本勤勞農民大衆の唯一の正しきメーデー闘争方針として革命的農民大衆の熱烈なる支持を受け、全國の農村において嵐の如く闘はれた。常磐炭田では附近農村の失業者を中心に勞働者農民大衆が共同闘争を組織してメーデーを闘ひ、富山市附近の戰闘的農民は統一メーデーデモを朝鮮人勞働者と共に組織し富山ラミー工場勞働者のストを力强く支持してゐる。勞働者と農民の革命的同盟の思想、勞働者に指導されてのみ農民は解放される事が出來るとの思想は、統一勞働者メーデー闘争を通じて益々廣汎な日本勤勞農民大衆のものとなり、これこそ、階級敵がメーデーを前にして我黨、全國會議及びすべての戰闘的農民に加へた戰時的テロルに對する農民大衆の力强い回答である。勞働者と農民の共同闘争は全國到る處に强力に闘はれはじめた。

同志諸君、戰闘的農民諸君！

メーデーに於ける農民大衆の闘争の昂揚の上に、奪はれたる陣地を急速に再建し、更に新たなる闘争に向つて發足せよ！

### 新潟

## 全會北蒲協議會 二百の農民大衆を動員！

### 騎馬隊、八十名の警官と亂闘

メーデーを前にする連續的彈壓に抗し、全農全國會議北蒲原協議會は、精力的に準備闘争を進めてゐたが、當日には二百名の戰闘的農民大衆を動員することが出來た。

これらの大衆は一日午後一時、本田村及び中浦村の二ケ所に集合、木崎村からは十名の戰闘的婦人も參加した。司會者の挨拶が万雷の拍手の中に終るや、二百名の大衆は隊を組んで堂々二里の縣道を新發田町に行進した。町内第四銀行前に來かゝると、突然警官隊は妨害の氣配を示し、これをさけんとしたデモ隊に向つて、遂に遮二無二襲ひかゝり、司會者はじめ外二名檢束され解散せしめられた。

動員された警官は八十餘名騎馬隊を組織して荒れ狂ひ、引續く衝突の間に檢束者は五十六名に達したとブル新は報道してゐる。

**白根町**

新潟縣白根町では全農、全會の戰闘的農民二百五十名北越農民組合等から三百餘名參加してメーデーが闘はれた。

**和田村**

**メーデーを期し更に新たな闘争へ！**

新潟縣和田村全農和田村支部ではメーデーデモを中止されたので支部の發會式をもつて闘ひ、更に今後の闘争を協議し電燈料値下運動を强化して闘争を激化することを決定してメーデーを闘つた。

**長岡市**

長岡市では參加勞働者八百餘名をもつてメーデーが闘はれた。檢束者四、五名を出したが、成功裡に解散した。この闘争に見付郷の農民大衆二百餘名が參加して闘はれた。

**五泉町**

新潟縣五泉町では南部青年同盟十九名、川東支部八十名等を中心に二十七團體約一千名をもつてメーデーが闘はれた。また川東地區婦人部員六名の婦人達が勇敢に參加した。檢束者八名を出した。

### 岐阜

**水平社も參加し戰闘的農民闘ふ！**

岐阜縣大垣市では農村組合水平社の共同闘争の下に參加人員三十餘名をもつて縣社八幡神社に集合しデモをもつて大垣公園に行進して解散した。

### 茨城

## 社大ダラの屈服を蹴り 全農の戰闘的農民 勞働者と共同デモ

茨城縣水戸市では全農縣聯北部支部の戰闘的農民達が中心となり御前山、前渡、岩間名支部、水戸合同勞働組合、借家人同盟、自由勞働者の最も勇敢なる勞働者達二十五名は官憲の極度の彈壓を物ともせず暴壓を蹴つて第三回メーデー開會を宣したが官憲のために十五分で解散された。直ちに戰闘的勞働者農民達はデモに移らんとして彈壓されたが全農縣聯事務所に頑張り座談會をもつて闘つた。

社會ファシスト社大黨水海道支部のダラ幹共は初めから官憲の彈壓に屈服し大生、大井澤、鰲崎、稲岡、眞壁等から集つた二十一名を事務所におし込め戰闘的勞働者達の闘争に對立し分裂させたメーデー闘争を裏切つたのだ。

### 大阪

## 肥料と種をよこせと地主邸へ殺到！

大阪府×河内郡××村では戰闘的農民は地主××へ向けて約一ケ月前から争議を準備してゐたが、メーデー當日には全部落六十名の大衆を總動員し、肥料と種は地主が出せと一里半の道をデモを組み、地主の邸へおしかけた。地主は恐れてどこかへ姿をくらましたが、皆が家の近所を猛烈にデモつてゐる中に例によつて忠犬サーベルがかけつけ、亂闘の結果殘念にも二十人許り持つて行かれた。

同じく、三島郡××村は、國防獻金反對闘争で闘つた革命的農民の村だが、こゝでは二十名の貧農青年が中心となつてメーデー座談會を開き、席上全農全國會議支部をすぐに結成しようと元氣に相談が行はれた。

### 宮城

## 土地取上反對の共同耕作でメーデーを闘ふ

### 本吉郡御嶽村の農民

宮城縣本吉郡御嶽村では小作人佐藤平作は去る三月より地主後藤市郎の小作地取上げに反對し御嶽農民組合の應援の下に闘つてゐるが、五月一日メーデーを期して組合員七名の應援を受け赤旗を押し立てゝ共同耕作を敢行し官憲の解散命令も蹴飛ばして續行して闘つた。小作人達の闘争は益々激化せんとしてゐるので縣特高課では氣仙沼署に命じ嚴戒させてゐる。

## ソヴエート同盟を守れ！

## 歡聲轟くモスコー 百萬の大デモ

### 第二次五ケ年計畫の巨大な成功的遂行の中で

五月一日、ソヴエート同盟の勤勞大衆は、國際的には日本を先頭とする世界帝國主義强盗共の干涉戰争の一層の切迫、國内的には巨大な第二次五ケ年計畫へ躍進した第一年度のメーデーを新しい決意と歡喜とで迎へた。

モスコー赤色廣場では婦人小兒も加へた武裝した勞働者黨、同盟員、赤軍等百万人の未曾有の大デモ、赤軍の大閲兵式が行はれ、レーニン廟塔上からの同志スターリン、同志ヴオロシロフの演說が全市民の嵐の樣な歡呼の中に行はれた。

全市は社會主義建設、國防の强化等のスローガンを掲げた壯麗な大圖面や大圖案で埋められ、至る所に『英帝國主義干涉粉碎』『ドイツ共産黨萬歲』『共産黨と社會民主々義勞働者との反資本及反ファシズム共同戰線万歲』『中國ソヴエート及赤軍万歲』『中國分割戰争反對』又は『社會主義建設の破壞者妨害者を倒せ』等々のスローガンは飜り、諸新聞に資本主義世界の未曾有の危機に對して第二次五ケ年計畫の任務の重大なることを述べ、ソ同盟の全國民をこの記念すべきメーデーに當つて激勵した。

かくしてソ同盟の兄妹達は平和政策の斷乎たる遂行とテロルと戰争、飢餓と失業からの唯一の活路、世界プロレタリア革命の一層の促進、强化發展のためボルシエヴイキ的英雄主義を發揮した。

### 鳥取

## 兵士家族の生活を保證しろ 米子農民百餘名の行進

鳥取縣米子市では全農鳥取縣聯合會が中心となり縣下各地から結集した戰闘的農民二百餘名は午前十時頃米子公設グラウンドに集合し、兵士家族の生活を國家で保證せよ、窮乏農民失業者を救へ等のスローガン十本を先頭にデモンストレーションをもつてメーデーを闘つた。このデモには戰闘的婦人達三十餘名も參加し途中警官隊と小衝突をくり返し乍ら行進し車尾村日野川畔で解散したが四五名の檢束者を出した。

### 勞働者のメーデー後報

## 全員で仕事を放棄 日給付公休を獲得

### 革命的新聞に防衛基金を

（通信員）×××××、×十人の兄弟達はメーデー當日十人の仲間が『今日はメーデーだから休まう』と提議したのに應じて全員仕事を放棄し他の一人が『休んでも今日の日給はもらをう！』と提議したのに應じ、全員贊成でオヤヂにかけ合つた。オヤヂは闘々しいとはねつけたが、兄弟達は『何が闘々しい、今日はメーデーだ』と頑張り、騒いで貰つては困ると折れて五十錢支給で公休を承認させた。兄弟達は五十錢の中から七錢づゝ革命的新聞の基金として出し、非合法デモと統一メーデーに參加した。

## 三重松阪で六百名デモ

三重縣松阪市では勞働者約四百名總勢五六百名は正午愛宕山に參集し一時頃出發し國道を西へ行進して公園に至り解散した。

桑名、伊賀上野兩町では動員三四十名であつたが官憲の嚴戒をついてメーデーが行はれた。

## 前橋二百名 嚴戒の中でデモ

群馬縣前橋市では戰闘的勞働者二百餘名は極度の官憲の彈壓をけつて市公園に參集しデモを組んで飯玉神社境内に行進し解散した。官憲共は五十人乘トラックまで持ち出して彈壓したが檢束者一名もなかつた。

### 神戸

神戸市では西神戸方面の革命的勞働者三十餘名は午前六時半頃、林田區西尻池町二丁目市電交叉點附近に集合し革命的デモを敢行せんとしたが、これを知つて驅けつけた官犬のために妨害されて了つた。又附近一帶の工場方面には戰闘的勞働者達によつてメーデー闘争委員會署名のアヂビラがバラ撒かれた。

工場
農村
兵營
『軍艦』から

## 一錢基金會を作らう

R・M 一錢基金會

我々の手で黨財政を守らねばならぬ。我々の手で『赤旗』を財政的危機から脫れさせねばならぬ。ともすると、我々は紙代を出すにしても、黨費組合費、基金を出すにしても、月に一回或は二回の給料日とか、金が出來た時にのみ出して置いて、次の勘定日までケロリと忘れてゐるような傾きがある『日常の財政は財政部とシンパに任せておけばよい?』どこれでは不充分なのだ黨は勘定日を待つてなくちや活動が思はしく出來ないようでは間に合はぬのだ。我々は日常闘争を激發させると共に黨活動の重要な一部である黨財政活動も『月何回』の活動ではなしに、日常闘争として取上げて行かねばならぬ。でないと『又基金か』と大衆から云はれ易いし『共産黨とか全協では何かあると先づ基金募集だ』とデマる社會ファシストに却つて利用され易いのだ

我々は赤旗カンパと結びつけて一同志のイニシアチブで『黨防衛（『赤旗』も勿論內包する）一錢基金會』を作つて闘つてゐる。この經驗を全國の兄弟諸君に公開し、兄弟達の批判を乞ふと共に尚我々は全國の同志に提唱するものだ。

『ハタ』カンパは尚目標に到達してゐない。我々はこのカンパを七月十五日の黨十一週年記念日まで繼續して闘ふ事にした。

では一錢基金とは何か？毎日々々一錢づゝ黨防衛のための献金なのだ。今まで出してゐた基金—例へば給料の何%といつた樣な定額を中止して一錢づゝ出すといふのでは斷じてない。紙代は勿論前納完納せねばならぬ。定期的な基金活動をも强化せねばならぬその上に一錢づゝ出すのか？さうだ。湯錢、煙草代、小遣さへ困つてゐる、或は日に三度々々食へない俺達にとつては如何にも過重なもの〻樣に考へるかも知れぬ。然しやらうと思へば誰にでも—就業者は勿論失業してゐる同志にでも—出來得るのだ。確かに出來る！

それから我々は考へてみたい。先日の東日紙上には『東京市民の一世帶の年收平均が二千三百圓』と書いてあつた。天皇を初めとする三井、三菱の强盗達の收入と我々勞働者農民のいふに足りない賃銀とを一緒にして（『同じ市民だから』と手前達の都合のいゝ時だけ同權の同じ市民だ）平均を劃出してゐるのだ。兄弟！ブルジョア的統計が如何に出鱈目なものであるか、その眞意はどこにあるか一目瞭然ではないか。

我々並に全世界の兄弟から最大の敬愛を受けてゐる偉大な指導者**同志スターリン**は、かの歷史的な共同經營化會議における演說で、ブルジア統計—計畫性—の出鱈目を暴露し、「**我々の計畫性—統計—數字の基礎となるものは、生きた、而も闘争しつゝある幾百万大衆だ**」と語つた。我々はこのレーニン的指示を理解し、日常闘争—財政活動にも—に具體化し、結論を引出す。こゝから出來るのだ。我々は黨財政活動の上に、指示を具體化するとすれば、**日に五百圓**、**月に一万五千圓**は現在の我々の力で充分解決して行かれると思ふ。どうして？一錢基金でだ。一體一錢基金は『ハタ』の讀者に限られた物ではない。凡ゆる勞働者農民を引入れなくてはならぬ。現在『ハタ』の讀者だけを見ても（『赤旗』カンパの中讀者五万人目標）又は我黨の指導下或は影響下に組織されてゐる勞働者農民の數字だけ見ても、全協全會における一万五千人、全農全會における五万人（今五十万人獲得カンパをやつてゐる）その他の革命的大衆團體、又は改良主義組合下の革命的大衆を頭に入れる時、最少五万人が日に一錢づゝ献金するとして日に五百圓となるのだ！莫大な、而も望ましい大衆的數字ではないか！然らば現實性はあるのか？さうだ十二分にあるのだ。黨財政そのものが解決への具體的條件を持つてゐるものであり、我々は解決出來る問題のみを問題としてゐるのだ。それは何よりも**短期間に於ける我々の小さい經驗が證明してゐる**。

或る會合の席上で一人の同志が黨財政の問題に言及し、一錢基金をやらうと提議した。するとその場で皆、異議なしでやらうといふことになり、他にも提唱する事にした。會合に出席した同志達は各自の持場に行つて兄弟達と語り合つた。皆それに贊成し、その人達は又自分の周圍の人へ！

かくして**一週間もたゝぬうちに五十人に近い兄弟**をとらへ、今無限に擴大してゐるのだ。こゝで注目すべき事は只皆が同意して實行してゐるだけではない。今までになかつた財政活動に對する關心を高めると同時に各自のイニシアチブを充分發揮させる事が出來た。少し實例を擧げると、或る同志はバットを胡蝶に代へ、或る同志は市電の所歩いて五錢のバスで行つて献金してゐる。又或る同志は辨當を簡易なものにし、或同志は晝食をガマンし、或同志の家族では一家擧つて献金をやり、又或る失業してゐる同志の家庭では一家族一錢會をやつてゐる。等々實例は外に澤山あるのだ。

大低の場合それは誰でも出來るよい事だと即座に贊成し實行してゐる。黨員及び革命的勞働者がその先頭に立つてゐるのは勿論である。

然し又我々は同志諸君に語らねばならぬことを持つてゐる。それは一言で云へば日和見主義である。黨は日和見主義に對して陣營内における最大の敵として闘つてゐる。この一錢會にもやはり現はれてくるのだ『それは誰かによい事だ然し自分には出來ない』『失業者には出來ない』『定期的な收入のない街頭分子には出來ない』『月二回しか錢のツラさへ見られぬ勞働者には出來ない』『年中錢のツラさへ見られぬ貧農には出來ない』等々。然しこれらの同志達は一錢基金を何か絕對的なものと考へてをり、又これらの理論（?）は我々の經驗だけでも充分に覆へされてゐるのだ。又かういふ同志に限つて、やつてやれない事はないのだ。かういふ同志に限つて費はなくて濟む所に金を費やしてゐるのだ。やれば出來るのだ。苦しい中から一錢づゝ苦面して献金する所に意義があるのだ我々の處でも**かうした合理化された形態の日和見主義に對しては皆の實踐をもつて見事に克服した。**やれないといつた同志達は皆の實踐によつて本當に鐵槌を加へられ本當に自己批判し、今ではその先頭に立つてゐるのだ。だから我々は『赤旗』紙上を通じて全國の兄弟に呼びかけるのだ。誰れにでもやれる一錢基金で黨を防衛しようではないか！と。我々は滿腔の確信を以て提唱するものだ。全國の同志の御批判と指示を改めて求むると同時に、同志諸君も共鳴したら即座に大衆に說明する前に**自分から先に實行する事**を希ふものである。特に指導的同志達は大衆に說明するよりも先づ自分が先頭に立つと云ふ事は此の場合にも合致すると思ふのだ。我々は更に次のスローガンを提起する。

**一錢基金による日に五百圓獲得！**

**日に一錢以上の黨防衛基金を！**

**大衆的な黨財政の解決へ！**

---

月六回

國際共産黨日本支部
日本共産黨
中央機關紙
【紙代一部金三錢】

## 戰闘的農民大衆は 立禁土地取上粉碎のために 大衆的共同耕作の先頭に立て！

### 税金、借金、小作料不納のための廣汎なる農委運動を展開せよ！

## 都市勞働者大衆は 飢餓に抗し暴壓を蹴つて闘ふ 農民大衆の英雄的闘争を援助せよ！

全國を荒れ廻つた天皇制テロルの波に乘つて、秋田に千葉に山形に長野に地主は一齊に攻勢に轉じて、立禁土地取上による總攻撃をもつて、餓死に瀕した農民大衆を容赦なしに强襲してゐる。

### 戰闘的農民諸君！

今こそ社會ファシストの裏切的土地明渡し承認の戰術、天皇の裁判所へ嘆願する强制調停への屈服戰術を一蹴して、共同田打、共同田植等々の大衆動員によつて、地主の攻撃に逆襲しなければならぬ。秋田や宮城の兄弟達は大衆的共同耕作の力で立禁土地取上を物の見事に粉碎してゐる。

宮城の刈田郡、桃生郡、福島の相馬郡等々に於いては播種期に於ける肥料の不足のために廣範圍に亘つて苗代に腐敗病が蔓延してゐるが、田打を前にして餓死に脅かされ、肥料苗不足に惱む農民諸君、共同耕作によつて結束した諸君の大衆行動の威力によつて、飯米肥料苗種子を獲得する闘争に突進せよ。

福島縣下に於いて五月卅日三千戸を越ゆる農戸が税金滯納のために假差押への强制處分に附せられたが、これは、農委運動を展開して、廣汎な農民大衆を税金借金小作料不納同盟に結合するための絕好の闘争のキッカケである。

來るべき人民革命の先頭隊たる勞働者階級の戰士諸君！

諸君は力强く發展しつゝある農民大衆の闘争を積極的に援助し、且つ農村に於ける闘争に立遅れすることなしに都市に於いて力强い大衆的ストライキを卷き起し、諸君の一貫した革命的闘争によつて、農民大衆の信頼を獲得しなければならぬ。特に東北出身の勞働者諸君、諸君は益々窮迫しつゝある故郷の農民大衆の救援とその生死の闘争の援助のカンパの先頭に立たなければならぬ。すべての勞働者諸君、諸君の出身地或は近隣の農民の闘争に一層の關心を向け、凡る機會を捉へて農民大衆の闘争を援助し、共同の敵天皇資本家地主に對する勞働者農民の共同闘争を發展させるために精力的に活動しなければならぬ。

## 論說

## 全國の部落に黨細胞網を建設して農村に於ける黨の獨自的活動を强化せよ

（一）

**底なしに激化**してゆく農業危機は、餓死に瀕した農民大衆の近き將來に於ける革命的爆發を避くべからざる勢で押し進めてゐる。すでに、飢饉と震災とによつて餓死的苦惱を倍加されてゐる東北三陸地方を先驅にして生死の活路を求める農民大衆は、地主と官憲とに暴力的に對抗して、土地取上反對、飯米肥料の獲得、小作料税金借金の不納を要求する暴動的大衆行動に立上つてゐる。今、斯の如き東北農民の英雄的闘争が更に一段と激成されるならば、この闘争は危機をハランだ津々浦々の農村にまで擴大され、全國的大衆的農民闘争を嵐の如くに卷き起すであらう。

我々は斯くの如き英雄的闘争への農民大衆の全國的蹶起の見透しに立つて東北農民の救援とその闘争の支援のための全國的カンパーニアを廣く勞働者農民大衆に提議した。だが突發的に爆發する農民大衆の暴動的行動は、我黨の指導による都市プロレタリアートのヘゲモニーの下に闘はれてのみ、確乎たる革命性を保持して、農業革命の勝利に向つて正しく發展することが出來るのである。

而して、勞働者農民の同盟に於けるプロレタリアヘゲモニーは、社會大衆黨を發展させ、この勞農政黨の主要地盤を勞働組合會議（然も右翼的反動的な）に置くと云ふやうな社會ファシスト的やり方によつては、斷じて實現出來るものではない。唯、それは農村に於ける我黨の獨自的活動の强化によつてのみ達成される。

かくて、農業革命の切迫は黨組織の全國化のために、最近のテロルによつて破壞された諸地方に於ける黨組織の急速なる再建と農業プロレタリアート及び貧農の密集地點に於ける部落細胞網の創設とを刻下の急務たらしめてゐる。

我黨地方組織及び部落細胞は、從來主として全農全會派の活動のなかに解消されてゐて極端に微弱であつた農民大衆の間に於ける黨の獨自的活動を可及的に强めると共に、農民組合内に於けるフラクション活動を强化して、農民組合の前衛主義的偏向及びその反面である經濟主義的日和見主義的偏向を克服して、革命的農民組合の正しき發展と農民組合運動の戰闘的統一達成のために一層の努力を拂ひ、更に農委運動の展開、大衆的自衛團の創設等々大衆的闘争形態を發展せしめつゝ、三二年テーゼに示された農業綱領の遂行の具體的準備に進まなければならぬ。

（二）

現在、地主は最近の天皇制テロルの波に乘じて一齊に攻撃に轉じ、立入禁止、土地取上の總攻撃をもつて農民大衆を猛襲してゐる。

だが、**警察**ファシスト的暴力團を楯とした地主攻撃にも拘らず、農民大衆は國家權力に眞向から對峙して、ドンナ彈壓があつても今土地を手放したら俺達は餓死するばかりであると云ふ戰闘的決意に燃えて、我々の指導を待つまでもなく、自然發生的に地主の强制的土地取上に反對して大衆動員によつて流血的闘争に突進してゐる。これは、既に寄生的土地所有の掃蕩と云ふ我黨のスローガンが農民大衆に受け入れられつゝあることを示してゐる。

かくて我黨は、このスローガンを愈々廣汎に農民大衆の間に普及化するばかりでなく地主の土地の無償沒收とその勤勞農民自身の手による管理のための土地管理委員會形成の思想を廣く農民大衆に說明しなければならぬ。

勿論、土地管理委員會の形成は一地方に於ける地主と官憲の權力を壓倒し得るだけに農民の大衆動員による闘争力の强化されることなくしては不可能である。かくの如き形勢は、現在に於て既に農民大衆をして一部落の狹隘な闘争の埒を越えて、數ケ村乃至數郡をつらぬる廣汎な大衆闘争の展開の方向につき進め、地主官憲との暴力的對抗に導いてゐる。我々にとつて、この大衆の暴力的對抗を組織化しそれを大衆的自衛團として發展せしめることこそ刻下の緊急任務である。

（三）

**當面**に於て地主の立入禁止强制土地取上に對して有効に闘ふためには、既に秋田、新潟、石川、富山等にて實踐されてゐる如く、共同耕作共同田植と云ふ新しき大衆的闘争形態を前面に押出して闘ふことが絕對に必要である。だが、この土地防衛の闘争を大衆動員によつて有効に闘ひ拔くためには、單に立禁土地取上の問題に限らず農民大衆のあらゆる切實な闘争題目を取上げ、それによつて不斷に農委運動を展開し、更に農委運動の核心ともなるべき多數の活動的な農村世話役を養成し、共産主義者自身が世話役活動に積極的に參加すると同時に優秀なる戰闘的世話役を大膽に我黨の陣營に引き入れ、これによつて我黨と農民大衆との鞏固なる結合を打建て、農委運動における我黨の指導權を强化することが絕對必要缺くべからざる條件である。

現在、**東北**においては宮城の桃生、刈田郡福島の相馬郡等々に於いて苗代播種における肥料不足のために稲の腐敗病が廣汎に蔓延しており、更に農民大衆は肥料種子に事缺くのみならず明日の飯米にすら窮してゐる。亦福島縣下においては數年に亘る十万圓を越ゆる租税滯納によつて三千を越ゆる農戸が强制執行處分に附せられてゐる。かくて肥料飯米獲得のための暴動的な突進力を持つた大衆動員、租税借金小作料の廣汎なる不納同盟の形成等々が當面の農委運動の好題目となつてゐるのだ。そしてこれらの闘争において發揮される農民大衆の革命的エネルギーを帝國主義戰争と天皇制とに對する革命的闘争に導くことこそ我々共産主義者の任務なのである。

かくて、我々は農民大衆の日常闘争を常に反戰闘争の大衆化のために利用することに特別の注意を拂ひ、又この農村における反戰闘争を意識的計畫的に兵營戰線に持ち込むために、在鄕軍人や徵兵適齡青年の間における活動を强めなければならぬ。

更に我々は、現在において特に尖く國家權力と對峙してゐる農民大衆に、警察裁判所との衝突の度每に、彼等の闘争經驗に結びつけて、天皇制の打倒と勞働者農民の政府の樹立なくしては土地問題の解決はあり得ないこと、この革命的闘争においては都市勞働者との革命的同盟が必要であり、且亦唯一の革命的政黨である共産黨の指導の下に闘つてのみ農業革命の勝利的遂行が可能であることを大膽に說きつけなければならぬ。

（四）

だが我々が農民の闘争を革命的に發展せしむるためには我々はまづ社會ファシストによる農民の闘争の種々なる裏切、第一に愛媛の總本部派ダラ幹がやつてゐる如き、立禁に對する公平な處置を天皇の裁判所に嘆願するといふ天皇制への奴隷的屈服の戰術、第二に新潟の和田村争議においてダラ幹三宅がやつてゐる如き、今年の小作料をいくらかまけて貰へる代りに、來年小作料が拂へなければ土地取上を承認するといふ土地放棄の敗北戰術、第三に栃木縣日野村争議において總本部派ダラ幹がやつたやうな、戰闘的農民を官憲に引渡し結局において闘争に立上つた農民大衆を敗北に引づりこむ處の無責任な一揆挑發主義の戰術等々の正體を徹底的にバクロして、彼等を農民戰線より容赦なく驅逐することが絕對的に必要である。亦それと同時に彼等の敗北主義的戰術の我々の陣營への影響と無慈悲的に闘争しなければならぬ。

そして我々は特に社會ファシストの一揆挑發的賭博と我々の革命的大衆動員の戰術との差異を明白にすることを要求する。我々は蜂起を弄ぶことを嚴禁する。故に大衆の間に革命的昂揚の存在せぬ場合に少數革命的分子のみが孤立的に無謀の一揆主義的冒險を企てることを堅く戒しめる。だが一度大衆が蹶起した場合には、共産主義者は勝敗の如何に躊躇せずにあくまでも犧牲的に獻身的に大衆の最先頭に立つて闘はなければならぬ。

かくしてのみ東北の如き一地方に突發するであらう農民大衆の一揆大衆行動を全國における農民闘争の革命的發展の拍車たらしめることが可能となるのである。

# 河北國樹立による北支奪取の陰謀！

## 手先軍閥馮玉祥、續々反蔣叛亂

### 北支占領東支鐵掠奪に反對し上海反戰大會會支持のために

### 企業部落の日常的反戰闘爭を昂めよ！

熱河を強奪し軍を北平天津の城外まで進めて北支をガムシャラに占領しつゝある日本強盗軍は、北支に日本帝國主義の支配を永久に打建てるため、傀儡政權『獨立河北國』樹立の陰謀を精力的に押進めてゐる。天津の石鳳鳴軍、唐山の中華『安國』軍の反蔣叛亂について、廿六日チャハルの馮玉祥も亦日本強盗の陰謀の手先として欺瞞的抗日通電と共に、蔣介石に反對して立つた。その背後には方振武、傳作儀、孫殿英等の軍閥が從つており山西の韓復榘も參加せんとしてゐる。『河北國』の大總統として日本強盗が目してゐる者は、舊北洋軍閥の頭目段祺瑞だ。

だが米帝國主義を後楯とする蔣介石勢力に反對して、この陰謀を最後まで遂行し得るのは、ただ日本強盗軍あるのみである。日本強盗は一方蔣介石政權の代表者黄郛らと停戰交渉の名において白河以東占領の承認を強制しつゝあると同時に張家口、北平、天津に至る白河八十里の沿岸に陣をしく**八—十ケ旅團、十万**の日本軍を以て、『獨立』陰謀の武力的遂行を目指してゐる。『少くとも白河以東の奪取』『あはよくば平津を中心とする全北支の掠奪』これが日本強盗の目論みであり、日英密約によつて英帝國主義からも支持されてゐる處の計畫だ！

**すべての同志及び勞働者農民諸君！**

五月卅日は中國勤勞大衆にとつて記念すべき日である。一九二五年のこの日、上海日本人紡績工場、內外棉勞働者のストライキに端を發し、巨大な上海勞働者のデモに對する英官憲の發砲から起つた南京路の流血事件は、はじめて中國プロレタリアートを國民革命の舞臺へ獨自的に登場させたものとして永遠に史上に輝いてゐる。上海勞働者のこの時の要求こそ、實に中國からの帝國主義軍隊の即時撤退であつた。これより三年後、一九二八年の五月十八日、日本の田中天皇制政府は、國民黨北伐軍の北上と平津占領を阻止するため、三ケ師團を**山東に出兵**して濟南を占領した。當時我黨は田中內閣による三・一五の戰爭テロルの打擊を蒙つた直後にも拘らず敢然として山東出兵に反對し中國共產黨との共同會議を開き共同の宣言を發して闘爭を檄した。五月十九日から廿五日に亘り全國に組織された、**對支非干涉週間**は侵略に反對する全勤勞大衆の支持の下に成功的に闘はれた、此戰闘的傳統こそは常に諸君、日本勤勞大衆の胸裡に生き、ボルシエヴイキ的反戰活動の模範たる榮譽を擔ふ我黨の繼承するものである。

企業、部落から大衆的に立つて『河北國』樹立による北支占領に反對せよ！この闘爭に對する日和見主義的輕視と無關心的傾向はこの際斷乎としてふり棄てねばならぬ。

すべての企業部落に戰時的收奪と抑壓とに反對する日常的闘爭を高め、闘爭の只中に**大衆的集會**を開いて北支滿蒙熱河の占領反對、中國の完全な獨立と中國革命の擁護、東支鐵道掠奪反對、ソ同盟の擁護、中國滿蒙熱河北支からの即時撤兵、軍需品軍隊の製造輸送の拒否、等々の諸要求を決議し、更に天皇軍隊の敗北、戰爭を內亂へ！等の革命的反戰闘爭のスローガンを大衆的に說明し普及させなければならぬ。そして特に金屬化學、交通等の軍事企業、**東北三陸の飢餓農村地方**において、國防献金反對、出征による失業反對、出征者日給の全額支給、兵士家族の生活保證、東北三陸出身兵の戰線兵營からの即時歸村、軍時費戰爭費による飢餓救濟、國防献金で三陸罹災民を救へのスローガンの下に闘爭を起しこれを前記の要求に結合しなければならぬ。北支占領は僅々二ケ月間に東北をはじめ熊本、姫路等の出征地に、**千五百名**の戰死傷者を齎らしてゐる。この機運を見逃してはならぬ。

この農村都市における反戰的氣分の高まりと、春の耕作を控えての繁忙の最中に、全國に亘つて**徴兵檢査**が始められた。部落、企業に徴兵適齢者會議を開き、『檢査日は壯丁自身に定めさせろ！』檢査地への往復旅費の支給、農民に對しては檢査日日當の國家支給、勞働者に對しては、檢査に要する休日は公休として全額賃銀支給せよ』等の端初的要求をはじめ、前記の反戰的諸要求を決議せよ！

**上海反戰大會支持**の問題は、これらすべての闘爭において提出され、支持決議の採用、支持委員會結成、基金募集のために努力がなされねばならぬ。この方向で達成され始めた成果を更に高め擴大せよ！—**黨東京市委員會が大會支持基金袋の配布を開始**したイニシアチヴは、各地方組織の模範とならねばならぬ。大會支持委員會支持闘協を地區地方に結成するの任務は依然として充分解決されてゐない。東京市中部西北團體協議會は我黨中央部に對するテロルに抗議し、大會支持の挨拶を發表する等積極的活動を展開してゐるが、反戰闘爭、大會支持闘爭を有効に遂行するために、更に一層具體的な仕事へ向はねばならぬ。大會支持闘爭の最近の行づまりは、全國支持委員會の積極的活動によつて打開されねばならぬ。現狀のまゝに停滯する事は決して勤勞大衆の高まる熱望に正しく答へるものではない。

# 大會支持の檄・挨拶へ高まる反戰の熱意！

## 全國の兄弟よ！早く代表を定めよう

上海で行はれる反戰大會は既に目前に迫つてゐる。それにも拘らず、俺達日本の勞働者がまだその代表者さへ決めてゐないばかりでなくその派遣費さへ準備されてゐないなどは、他の國の兄弟の前に恥しいことではないか。何故戰爭に反對するのか、戰爭がどんなものかは皆承知の筈だ。又上海で行はれる反戰大會がどういふものだかも勿論承知の筈だらう。

**全國の兄弟諸君！**

俺達の代表者はあくまで俺達の中から選ばなくてはダメだ。俺達の代表を送る金は俺達が作らなくて誰が出して呉れるのだ。すぐに代表を選ぶために金を集めたり、もつと多くの人に戰爭の何たるかを教へ、反戰大會に結びつけるために自分の工場や農村から代表者を出して、全國の活動の中心、大會支持委員會全國代表者會議を創らう。

**全國の兄弟諸君！**

時機は既に遲れてゐるのだ併し皆して力を合せ、努力してやれば、他國にまけない代表者を送れるし、大會の價値を多くする事が出來るのだ。すぐに仕事へかゝれ！　俺達も斷然頑張る！

××工場上海反戰大會支持委員會

## 支持基金を六十四錢出すぞ！！

戰爭は既に始つてゐる、而もこの戰爭は反ソ戰爭と世界戰爭の序幕、兵士のみならず我々學生、全青年を戰場へ無理やりに引出す大戰爭の序幕にすぎぬ。

我々學生は絕對に戰爭に反對だ！　我々は日本強盗の戰爭政策に反對し、反戰闘爭を以てこれを押止めやう。

上海に開かれる極東反戰大會に參加する事は我々日本學生の名譽ある權利であり、義務である！

我々はこのメッセーヂを上海反戰大會支持委員會へ支持基金六十四錢と共に托す。

一九三三年五月四日

××大學

芝山一郎外四名

## 上海反戰大會へのメッセーヂ

日本帝國主義は勞働者農民兵士大衆の革命的働き手を天皇の名で逮捕拷問、虐殺し、三百万をこえる失業者の聲にも銃劔とサーベルで答へ二十三億の軍事豫算を勝手に編成した。更にそれは中國革命絞殺、植民地再分割を企み、ソ同盟北支國境において既にソヴェート同盟攻擊の火蓋を切り、米國に對しては太平洋爭覇の牙をといでゐる。より廣汎殘虐な第二次世界大戰は目前にある。今や上海に反戰大會を開催せんとしてゐる事は大衆の誇り逆襲への拍車である。わが團協は職場內の日常闘爭と大工場への組織強化、メーデーを以て大會への生きた挨拶を送る！

中國プロレタリアートの英雄的闘爭万歲！

上海反戰大會及び支持闘爭の強化万歲！

一九三三、四、二五

城北中部團體協議會

## 大會へのメッセーヂ

### 赤救江東地區委員會

我モップル江東地區委員會は上海に開催される極東反戰大會に對し、又出席せる全極東の勤勞大衆及び進步的自由主義者の代表者諸君に對し階級的挨拶を送るものである。

又我々は國際反帝戰士アンリ・バルビュッスを首班とする極東調查團の日本訪問に對しても階級的擁護と歡迎のために最大の準備を大衆的に遂行して日本上陸を待望してゐる

一九三三年四月十六日

四・一六暴壓記念日に

# 上海反戰大會支持闘爭進む

## 大會支持 委員會結成す

### 江東××紹介所の兄弟

（通信員）江東地區××紹介所×名の失業者達は、我黨の檄に應じ紹介所內に反戰會議支持委員會を作り、メーデー當日には反戰闘爭を廣くアヂプロし、デモに大衆を動員する事に成功した。兄弟達は戰闘的有志のみによつて作られたこの委員會を全大衆を基礎とする組織とするために精力的に活動してゐる。

## 職場大會で大會支持を決定

★落合の××立場の兄弟約四十名は、花見のピクニックの費用を出せとオヤヂに要求をまとめる爲に四月中旬職場大會を開き、その場で數人の兄弟が上海反戰大會支持のアヂプロをやり、俺達朝鮮民族に對する日本帝國主義の抑壓を強化する戰爭に反對だと滿場一致で支持を可決、メッセーヂの起草委員をあげて、更に他の兄弟をもつと參加させようとモリ〳〵働きかけてゐる。

★目黒の××立場や××工場の兄弟達は四・一六記念日にピクニックをやり、メザマシ隊の兄弟もこれに參加し朝鮮民族の闘爭を取扱つた芝居をやり、席上三人の兄弟から上海反戰大會の話を持ち出され異常な共鳴を得た。

★帝大では反戰大會支持の署名運動が起され、既に數十名の署名を獲得した。

## 工代で支持のアヂ

★××地區の××木工、××紹介所、××、東京××等の九ツの工場の代表者は、戰爭と共に激化して來る資本の攻勢に對して、工場勞働者の要求を統一し、逆襲するために既に每×曜日に數回の**工代會議**を持ち、日常の不平を要求にまとめようと他の工場の兄弟へも働きかけてゐるが勞働を強化し生活を苦くする戰爭反對だと、上海反戰大會支持へと闘爭を捲起してゐる。

---

# 全國の軍需品工場に動搖まき起る！反戰闘爭と結合した大衆的ストへ！

## 革命的傳統に輝く△△、サボで強制献金を蹴飛ばす

### 大衆的活動でストを激發せよ！

天皇制テロルの未聞の野獸的彈壓の中にあつて、軍需品工場のスト闘爭は益々增大し激化してゐる。

だがこれらの闘爭は自然發生的で分散してをり、大部分改良主義幹部の指導にまかされ、賣り渡されてゐる。

軍需品工場の一つ〳〵の闘爭は巨大な反戰闘爭のキツカケを作つてゐるにも拘らず意識的計畫的に指導されてゐない。階級敵の心臟をこんな狀態に放置する事は、敵の攻擊を易々強めさせ、從つて我々勞働者に更に大きな飢餓、失業、テロルのみをもたらす事になるのだ。

軍需品工場の勞働者諸君！　戰爭による酷使、囚人的待遇に反對し、テロルに逆襲する諸君のストライキ闘爭は日本勞働者階級の勝利の鍵だ。メーデーによつて昂つた闘爭力を更に激化させてゐるのは××、△△△、〇〇〇等のみではなく、全國の幾多の工場に動搖が起きてゐる。是等の動搖を要求獲得のストへ轉化せしめねばならぬ

黨員、革命的勞働者諸君は特に軍需品工場におけるこれらの動搖及び激昂の中心をなしてゐる問題が何かを速かに見究め、大膽な公然たる大衆的活動方法によつてストライキを激發せよ！

献金反對その他一切の闘爭を大衆的反戰闘爭と結合して組織せねばならぬ

（通信員）軍需品工場といつたら『地獄、監獄』と俺達勞働者なら誰でもピンとくるこゝ×××もそれだ。會社は軍用△△器を何万と注文をうけ、十時までも強制殘業をやらせてゐる。（臨時工には一文も步なし）今では眞夏よりなほ暑く、むさ苦しくて耐えられたものではない。戰爭のため莫大な利益を得てゐるのに、會社は何時も『赤字』を繰返し、『もつと能率をあげろ』とドナツてゐる。

これに對する不滿は強制献金の際遂に爆發した。不景氣の名で二三年來廢止した酒肴料を出せと共濟組合の代表をあげて要求した所、會社は『非常時だから酒肴料を國防献金としろ』と回答した。

××本工場を先頭に××工場結束して献金反對を叫び、動搖が起り、遂に**サボで献金をハネ飛ばしてしまつた。**

闘爭の擴大を恐れた會社は『本工二分の一、臨時工四分の一日給付き』の遊山に去る二十九日〇〇〇〇〇に引つぱり出し、カラの寶探し、豚の喰ふ辨當でゴマ化した。併し兩工場の兄弟達は**本工と臨時工を對立させる差別待遇に反對し、同一率支給を闘ひ取つた。**

本工と臨時工は益々結束を固め、闘爭に起たんとし、[illegible]時代の戰闘的××に立ちかへらんとしてゐる。

だが兄弟達！　これだけで充分なのではない。以上二つの動搖を、戰爭による勞働強化、安賃銀罪人的待遇反對、本工臨時工の差別待遇反對、賃銀五割値上、ストライキの自由等のための**ストのキツカケ**とすべきであつた。諸君は、工場委員會を開き、下からの闘爭委員會、工場委員會の確立、要求、スト戰術の審議をなし、逆襲的なスト宣言をなし得たのだ。『誰かやつてくれるだらう』とお互ひ譲つてゐては諸君の生活は益々苦しくなり資本家共にナブリ殺しにされるのを待つも同然だ。

黨員及び戰闘的勞働者はかゝる一切の動搖をストのキツカケとして巧に捉へ、**大膽な大衆的活動**によつて我黨のストライキ戰術、政策、スローガンを明示し、闘爭を通じて具體的に理解させねばならぬ。

# 暴壓を蹴つて、日消聯

## 第二回全國大會開かる

日消聯第二回全國大會は去る五月七日、東京神田中央佛教青年會館で開かれた。十數名の婦人子供をまじへた百數十名の傍聽者と共に、全國各地代表五十餘名は橫暴極まる官犬の妨害を蹴つて、八日に至る四日間の大會を決行し、大阪出張所の建設をはじめ飢餓と失業の一九三三年の新闘爭方針を決定した。

天皇警察は、階級的消費組合の急速な發展に不斷のテロルを加へ、勤勞者の闘爭から日常生活の一層の劣惡化を企てゝゐるその輻重隊を奪ひ、今や日消聯はブルジョア消費組合、產業組合と執拗に闘爭しつゝ、超黨派的大衆組織として勞働者農民失業者を基礎に擴大強化せねばならぬ。特に主要な危險として、社會民主々義ダラ幹によつて內部に特にもまれて來た日消聯の政治的無關心性、中にもストライキ、小作爭議、米よこせ闘爭等への積極的參加を放棄し、財政確立を名に小市民層を基礎に再組織せんとする右翼日和見主義と闘はねばならぬ。かうしてのみ万國勤勞消費者大衆の國際的示威の日、七月一日第一回國際消費組合デーを最も成功的に闘ひ得るであらう。

# ××××の姉妹

## 強制殘業と闘ふ

（通信員）軍需品工場×××××は戰爭のため莫大な利益を得てゐる。だのに賃銀は驚く程下つた。例を女工さんの賃銀にとれば、昭和六年五十五錢のが二十五錢に、八十錢のが四十錢になつた。勞働が余りに激しいので二十前後の娘なのに血の氣のない顏をしてゐる。

一月前から內職といふ名目で殘業を強制してゐる。『一日三日何もかも忘れて休養したい』これは全兄妹の眞の氣持だ。

この不滿にロータト內職の時女工さん達は結束して強制殘業に反對し、遂に『希望者だけ』といふことにさせた。亦花見の際、會社は一圓會費をとり、殘高をゴマ化さうとした。女工さん達は馬鹿にしてゐると計算書を要求して騷ぎ出し、遂に三十一錢のつり錢を奪ひ返した。

こゝに於いてもこれらの動搖はストへのキツカケとなつてゐる。革命的勞働者は組織的な指導を與へ、全工場ストへ發展せしむるため大膽に先頭に立たなければならぬ。又かゝる際の巧みな活動で革命的工場委員會等を成功的に創設する事は困難でないのだ。

# 外國の兄弟に學べ！

## パリー、自動車工場の共同スト、益々擴大

**三月**廿九日、パリ、シトロエン自動車工場は四月からの一割賃下げを發表した。全兄弟は直ちに代表を選んで撤回を迫つた處、會社は全部を閉め出し、なほも賃下げ革命的勞働者の解雇でおどかして來た。翌朝兄妹は職業紹介所で**七八千人の勞働者の大集會**を開き、前夜の代表が交涉の結果を報告した。全員は會社の回答に滿場一致で反對し、且つ職場代表の會合で選ばれた中央スト委員會の構成と、それによつて作られた要求條項を支持した。條項は『賃下げと解雇の撤回、職場代表制の承認、團體協約の締結』だ。

**集會**後、罷業團の大群は他區のレノ自動車工場にデモり、晝休みに**共同て一万二千人の大集會を開き**兩工場の代表、金屬勞働組合代表が演說した。かうした大衆闘爭の結果、ストは同一コンツエルンの他の企業勞働者に支持され、統一勞働組合並に運轉手組合に所屬する工場、兄妹は續々連帶闘爭に立ち上り、而もこれらは全勞働者にストの積極的支持とスト破りに對する闘爭とを檄してゐるのだ。

尙、スト勞働者の闘爭は目覺しく、ユマニテ紙の報ずる所によれば強力なピケは四月六日に勞働の再開始妨害に成功したばかりでなく、**ビラ**まきによつてスト運動の最も弱つたレヴアルヂの諸工場の勞働者まで闘爭に引入れた。又、ミシュレー區の工場では會社が闘爭の波及を恐れて職場への入口をバリケードで塞いだが勞働者は扉をぶち壞して入り、職場の兄妹全部に仕事を中止させた。婦人も勇敢で多數がピケに會合にどし〳〵進んで參加してゐる。又、罷業團はパリ郊外で二千人の集會を開き**共產黨と統一勞働組合の代表の演說後デモが行はれ、警官隊と大衝突が起つた。**

この**形勢**に會社側は勞働者代表と會見し、要求は一つも容れずに罷業者への大彈壓を豫告して一氣に押しつぶさうとかゝつたが、スト委員會はあくまで屈せず、これは大衆の偉大な闘爭力を殺ぐための騙引だと暴露して活潑にゆるむ事なく闘ひ續けてゐる。

滑稽なのは完全にノックアウトされた社會ファシスト幹部共で、わざとストの規模、集會、デモの參加人員等を少く報道して、兄弟達に嚴重に抗議され、取消しを機關紙に揭載する等の醜態を演じてゐる。

# 闘爭の先にたつてこそ大衆的組織は出來る

×△工場　五十嵐　生

××省×〇工事の兄弟は、勞働強化が激しくなつても封建的な親分、子分の情實關係の下に一言半句の文句も云へず牛馬の如く酷使されるのみだつた。第×現場の如きは晝休み卅分を十二時が鳴つてもやりかけた仕事の終るまで休ませず、中の戰闘的兄弟が『晝休みにしよう』と叫ぶと『皆が眞似をするからそんな事をいふな』と怒鳴りつける

だがこの兄弟二人はそれから皆によびかけた。『俺達が默つてゐると何事にも奴等はどん〳〵なめて酷い事を強制するに違ひないから十二時がなつたら「晝飯だ！」とさけび道具を放つて休まうぢやないか』と仕事の合間、夕歸り又飯場に歸つてから茶のみ會だの菓子喰ふ會だのに誘つてきては色々と執拗に連絡的に毎日の如くアヂプロした。

×月×日、六人が現場の適當な場所に分れてゐてトップを切ることに決め、いよ〳〵十二時がなると六人が『晝飯だ！仕事を止めろ！』と叫んで出た。全員の半數はこれに從ひ、道具を放つて晝飯にとりかゝり、後の半數程は道具を持つたまゝ棒立になつてゐた。六人はまた『オーイボヤボヤしてないで皆仕事を止めて晝飯にしよう』と連發した。監督と世話役は靑くなつて何も云へなかつた。皆は意氣揚々として晝飯を喰ひ、規定の時間より十五分もユックリ休んでから仕事にかゝつた。後で監督共は『明日から時間通り晝飯にするから今日の樣に騷がないでくれ』といつて來た。俺達はかうして晝休みを取返した。この成果の上に現場內闘爭を進めるため先頭に立つた兄弟を中心に現場クラブを結成し、これには卅名程の兄弟が入つた。×日、クラブ會を開いて次の樣な決定をした。他の現場にも俺達の闘爭經驗を持ちこんで日常闘爭に立たせ、現場クラブを結成させ、それらを××勞働者××會といふ名でゞも職場委員會に統一させること、次にメーデーには現場を基礎に『午前午後一服休み卅分づゝよこせ！強制殘業絕對反對！メーデーを公休にして日給全額を支給しろ！』の要求獲得にストで闘ふべく今から職場でアヂプロすると同時に每日最少三分—五分間の全員サボを決行することと當日は現場で晝休み後『今日から一時間にしろ』と叫んで卅分のストライキを斷乎決行すること等。

かうして俺達は×千名といふ兄弟が半封建的に搾取されてゐる親方制度に苦しめられてゐる工事場に一大組織の基礎を築いたのである。

# 黨組織防衛基金

5.1-8.1-11.7
黨
防衛七百圓
カンパ

**中央財政部扱**

▲七圓小村▲一圓五十錢村田▲五圓渡邊▲五圓和田▲五圓吉水▲三圓田中▲一圓五十錢野村▲五圓島村▲百十圓共產青年同盟▲五圓K生▲三圓SA生▲五圓村上▲十圓小野▲二十圓M扱▲二十圓O生▲五圓OK生▲五圓大工▲十圓鹿島▲十五圓香取▲百圓林▲三十圓小村▲十圓KB▲五十錢江藤

計三百八十一圓五十錢也

**中央財政部扱**

▲三十五圓共產青年同盟▲五圓小村▲二圓大隈

計四十二圓也

**東京市委員會扱**

▲三圓野田生▲四圓塚本▲四圓三助▲三圓HMKグループ▲十圓TNグループ▲二圓五十錢小林扱▲五圓智庵▲五圓KO▲二圓便衣隊▲十圓病めるローザ▲十四錢ウグヒス▲一圓G五個並木▲十五圓箸見▲三十圓佐藤扱▲四圓四十五錢中村▲二十圓新興N會▲五圓東大小林隊▲百圓一工女▲十圓家出生▲一圓A生▲三圓高木生▲六十圓岸本生▲十圓山野生

計三百十三圓九錢也

**東京市委員會扱**

▲二十錢第四群突擊隊▲五十錢帝大▲三十錢I生▲五十錢第四群事務係▲五十錢第四群事務係▲二圓五十錢山本▲一圓DW連中▲十二圓四十一錢T大▲七圓三十五錢署名なし▲六圓街頭サークル▲五圓H生▲二圓五十錢イン生▲三圓五十錢BB▲三圓第一▲一圓NM▲四圓麥笛▲二十五圓〇四錢安田會▲二十六圓丘青會▲十圓蔣介石▲十錢駒澤S▲三十錢I生

計百十一圓七十錢也

**東京市委員會扱**

▲六十七錢南國生▲十二錢一軍需工場勞働者▲五十錢一學生▲十六圓十三錢T大レーニンローザ▲五圓四十一錢丸圓班▲九圓四十四錢ツバサ▲四圓丸圓班、一圓エンヂニヤー▲二十圓署名ナシ▲十圓TM旗友ノ會▲一圓林富夫▲十二圓ブルーボーイズ旗友ノ會▲二十圓TM旗友ノ會▲五圓二十錢（署名後記）▲三十圓唐手會▲三十圓稻葉光▲十圓TM旗友ノ會▲二圓TN旗友ノ會▲四圓ブルーボーイズ旗友ノ會▲二圓五十錢オペリスク

計百八十三圓九十七錢也

**東京市委員會扱**

▲一圓ヤマノフ▲五十錢タキス▲八圓五十錢ウイング▲十ヂグルツペ▲四圓スバルタク圓TO▲五十錢T大▲二十錢▲一圓四十五錢テイ信大臣▲戰鬪的借家人▲三十錢解剖隊三圓四十錢TN旗友の會▲五圓帝日▲五圓TM旗友の會▲五圓眞×の友

計四十五圓八十五錢也

合計一千七十八圓十一錢也

**中央財政部扱**

▲二十七錢和田

**東京市委員會扱**

▲四十三錢××高校旗支持會扱▲五十一錢××俳句グループ▲五錢赤倉▲八十錢AT▲八十錢鳩▲二十錢秋▲五十五錢野上▲一圓三十錢共產黨造▲七十錢一シンパ▲五十錢赤旗守子▲五十錢周波鐵▲一圓十七錢イスクラ旗友の會▲三十七錢小田急レンバ▲一圓周波錢▲八十錢白井外五名▲四十五錢ロールのヒヾキ▲一圓二十錢上原文枝▲十七錢G▲十一錢赤筆グループ（第二回）▲七錢三助▲一圓五十錢三人坊主▲五圓新野入介▲一圓TA（第三回）▲十一錢ミホ子▲三圓秋本外三名▲二圓便衣隊▲拾圓病めるローザ▲拾三錢北部地區財政部會▲五十錢土曜會四人の者

計三十四圓九十二錢也

**東京市委員會扱**

▲五圓塚本▲三圓赤きバツハ▲三圓上原文枝▲五十錢赤きバツハ▲一圓上原文枝三圓遠山グループ▲一圓五十錢FK旗友の會▲二圓MK旗友の會▲三四圓FK旗友の會▲〇五錢ロールのひゞき▲十九錢一金屬勞働者▲一圓五十錢FK旗友の會▲五十錢GTG（北村）▲十七錢ロールのひゞき▲一圓七十五錢バリケード▲一圓〇三錢赤いステップ他二名▲五十錢さかなや▲一圓八十九錢DW連中▲十九錢カメノ子グループ▲二圓二十五錢T大▲五十錢Yサークル▲一圓DW▲三十錢森▲一圓五十錢RRF▲四十八錢スタンド▲一圓五十錢ビログループ▲二十錢南京虫グループ▲五十錢×△丸淺公▲六十錢××丸二郎▲二圓六十五錢T船內グループ▲七十錢神奈川地方委員會▲三十五錢△△丸小澤四十七錢スタンド▲三十錢シラミ▲三十五錢赤切手▲三十錢×職場から▲五錢みづ子▲三錢T生▲一圓赤救神奈川委員會▲三十八錢須本倘▲五十九錢スタンド▲二十錢山田生▲四十錢河田生▲三十錢大川生▲二錢山田生▲十五錢ベゲ讀者會▲一錢余志子▲三圓四十二錢南京虫グループ▲三圓YS▲三十二錢瀧▲三十五錢市通テイ▲廿錢TO▲十五錢T▲十錢K▲十錢KO▲十錢O

計八十五圓九十八錢也

**東京市委員會扱**

▲二圓四十錢DWグループ▲二十六錢四・一六會（第二回）▲七圓七十錢一大レーニンローザ▲二圓四十五錢丸岡班▲一圓五十錢寺ノ子生▲四圓十六錢ツバサ▲二圓丸岡班▲二圓エンヂニヤー▲二十二錢ロールのヒヾキ▲三十錢一宗匠▲二十五錢靑空會▲二十錢水道町グループ

計二十二圓四十四錢也

**東京市委員會扱**

▲三十六錢FK旗友の會▲五十錢TLグループ▲五十錢TL讀者會▲二圓五錢ローザ旗友の會▲三十錢佐々木▲十五圓唐手組▲一圓山村トシ▲五十錢くら子▲五圓塚本▲一圓五十錢上原文枝▲七圓六十六錢町時グループ▲一圓國鐵從業員

計三十五圓三十七錢也

合計百七十八圓九十八錢也

## 「東京地方版」基金

**東京市委員會扱**

▲五圓杉田▲一圓五十錢梅田▲二十錢上山▲十圓病めるローザ▲三錢山川▲五錢黑木▲四十五錢岸本

計十七圓二十三錢也

**東京市委員會扱**

▲二圓五十錢山本▲一錢T大A▲一圓T大A▲十錢T大並木▲十錢Y生▲一圓築地SA▲四十五錢NCOK▲十錢中大A生▲二圓二十五錢T大▲十二錢ウエダ會▲五十錢Yサークル▲三十錢HHOK▲七十錢DW▲五十錢FK旗友の會

計九圓六十九錢也

**東京市委員會扱**

▲十錢築地ローザ▲三十錢山本▲三圓十錢T大レーニンローザ▲九十八錢丸圓班▲一圓四十錢ツバサ▲一圓丸圓班▲一圓エンヂニヤー▲五十錢FK旗友ノ會

計八圓三十八錢也

**東京市委員會扱**

▲十錢周波鐵▲三十七錢ブルーボイズ旗友の會▲五十錢上原文枝

計九十七錢

合計三十六圓二十七錢也

**（以上、五月十日迄黨中央財政部到着の分）**

### 附記

本號に未發表の分は至急整理して發表する。集つた金は全部傳票をつけて送つて貰ひたい。なほ、署名には充分に注意すること。次回から防衞「赤旗」兩基金を統一して發表する。基金活動に關する經驗、投書をどし〱送れ。黨防衞七万圓基金カンパの成功的遂行のために！

---

# 瀧川教授の追出しに反對して
## 政治的無權利の强化と闘へ！

大町勇吉

全學生と敎授團さへもの絕對反對をおし切つて、文部大臣は遂に京大の瀧川敎授を追ひ出した。理由は瀧川教授が刑法學者でありながら、內亂罪や姦通罪を否定してゐる事が國體を破壞し、我國古來の淳風美俗（封建的天皇制）に背くと云ふにある。これは、共產黨員を一齊逮捕せる獨乙のナチスの焚書と同樣ノ極惡反動的な封建的天皇制の日本が經濟恐慌からの血路として、又、革命的勢力を排外主義の方向に外らすため、强行しつゝある侵略戰爭と、その遂行のための國內收奪、搾取、政治的權利に對する凶暴な攻擊を意味し、それ故、根本的には我黨を先頭とする勞働者農民に對するあらゆる搾取抑壓、我黨員及び革命的勞働者農民に對する逮捕監禁拷問虐殺等あらゆる迫害の一部をなすものだ。天皇制政府は、明治の最初から今日に到るまで、未だ嘗て言論出版集會結社の自由をさへ認めた事がなく、現在では步行の自由すらない。天皇制は戒嚴令下のナチスよりまだ反動的なのだ。

侵略戰爭の擴大と共に愈々益々甚しくなる窮乏と政治的無權利に對し、勞働者農民は固より、全勤勞大衆の不滿はもえ上り、支配階級に對する抗議となつて爆發しつゝある。ナチスに對するわが文論壇人の抗議、京大學生の蹶起もその表明だ。だが全勤勞大衆の飢餓と政治的無權利とに對する闘爭を勝利を以て遂行しうるものは我黨以外にあり得ない。敵のあらゆる攻擊を一身に引受けて工場及農村兵營におけるあらゆる日常の不平不滿をとり上げ、其處に經濟鬪爭、農民鬪爭、反戰鬪爭を捲き起しつゝ米と土地と自由の爲の、勞働者農民の政府樹立のための人民革命へと廣汎な大衆を組織しつゝある我黨こそは、全勤勞大衆に完全なる政治的權利と物質的文化的生活條件の徹底的向上を保證しうる唯一のものだ。全黨員並びに革命的勞働者農民はこの事を身を以てなしつゝ[illegible]。

---

**京大**の全學生諸君、全國の學生並びに進步的インテリゲンチャ諸君！文部省に反對して立上つた事は絕對に正しい。だが諸君！諸君は其處にとゞまつてはならぬ。諸君の抗議は諸君の政治的無權利を强化する天皇制支配とその戰爭政策に對する抗議であり、天皇制の基礎に對する震憾でなければならぬ。諸君の抗議と、勞働者農民の飢餓窮乏反對、戰爭反對の斗爭とは切りはなされてはならぬ。勞働者農民の革命的鬪爭に結びついてのみ、勞働者農民の解放によつてのみ諸君の欲する『學園の獨立、學の自由』は完全に保證されるのだ。瀧川教授の馘首絕對反對！

政治的無權利の强化絕對反對、學園の獨立、硏究の自由！

言論、出版、集會、結社の自由！

飢餓と窮乏、政治的無權利と彈壓を强化する軍事的・警察的・半封建的・天皇制を倒せ！

飢餓と窮乏、政治的無權利と彈壓を强化する侵略戰爭絕對反對！

全學生は、ゼネストによつて、その結集した力を反戰斗爭、窮乏と政治的無權利に對する斗爭に高めよ！

勞働者農民と革命的インテリゲンチャの共同鬪爭万才

日本共產黨の指導の下に！

米と土地と自由のための、勞働者農民政府樹立のための人民革命万才！

質問・應答・討論
黨ボルシェヴィキ化の爲に

---

# プロバカートルに對する
# ボルセヴイキ的處置に
# 就いての一二三の注意

石村重吉

メーデー前後に黨の一部を襲つた白テロに際して、黨內の一部に生じた傾向について書きたい。

第一は非ボルセヴイキ的分子はテロ以來、次の樣なことを放言して步いてゐる。『今度××××（部署の名）と×××と××××と×××がやられた（部署の名）』これは何を意味するか。たとへこの人々の放言してゐることが當つてゐるにしろ、當つてゐないにしろ、これは敵に密通するプロバカートルの役割に一致する。やられた同志たちが、死を堵して沈默をもつて秘密を守つてゐるとき、これらの同志の部署を（想像にもせよ）云ひふらすことは、捕はれた同志に對する追及を不利にするのみである。

第二は、いつも檢擧がある度に起ることであるが、『誰々は臭い』『誰々はスパイだ』といふことを相手かまはず云ひふらして步くことである。ひどい者になると『自分は××にスパイがゐることを知つてゐる。だからそれを大衆化して、そいつを放逐しようと思ふのだ。』この問題については前號の本欄で、同志山岡もふれてゐる。かうした流言ヒ語が、却つてスパイに感づかせ、黨全體を混亂させるものであることは云ふまでもない。だから、かうした流言ヒ語の撒布者は、その意味に於いて、プロバカートルの活躍を助長し、彼らに對する闘爭を一層困難にする。又、事實『をかしい』兆候をもつてゐる者に對しても、自分だけで勝手に連絡を切つたり、『疑惑』を口に出したりするならば、それこそ、その『をかしい者』がほんとにスパイならその際より多くの計畫的被害が黨全體に加へられるであらう。しかし、それならば、『をかしい者』に對する處置はいかになされるべきか。

プロバカートルは一見、どんな戰鬪的言辭を弄し、また『經歷』を捏造し、『勞働者』になりすましても、必ず日常的政治活動において必然的に政治的偏向を暴露する。そしてその他の活動ぶりも、革命的熱情をもつ眞のボルセヴイキとは本質的に異るものをもつてゐる。彼等は當然の事ながら、何らの政治的方針も持たず、場當り的な仕事でゴマ化してゐる。そして同志を『毆る』のみならず、黨を誤れる軌道に導き、黨を停滯させ、黨の信用を破壞することを目的とする。

吾々は日常的政治生活において、かうした意味で疑惑のある者を發見したならば、相手かまはず云ひふらすのでなく、その疑惑者が自分の上の者であらうとためらふことなく黨中央委員會書記局宛の密封上申書を信賴出來る線（たとへば『旗』の配布線）を通じて提出すべきである。その上申書に於いて、疑惑についての具體的事實と意見をはつきり書くことだ。

かうして、處置と共に、黨の基礎、經營に據え、健全なる勞働者の比重を强め、黨內民主々義によつて、ボルセヴイキ的自己批判を强化し、黨の各機關を清掃するならば、又凡ゆる偏向に對する苛責なき、公然たる闘爭によつて、全體としての黨の政治的水準を向上するならば——黨が眞に思想的組織的に鞏固なボルセヴイキ大衆黨に成長するならば、プロバカートルは我黨に侵入する餘地を全く見出し得ないであらう。

同志諸君！この方向こそ、プロバカートルに對するボルセヴイキ的鬪爭の道だ。

---

1954年5月25日　第1版発行　『赤旗』第三巻　定価 1000円
1961年10月10日　第2刷発行

編　者　アカハタ本局
発行者　田畑　弘
発行所　株式会社　三一書房
東京都千代田区神田駿河台2の9
電話東京(201) 9581〜5番
振替東京 84160番